紐育新報新年號

元旦、天澄み地清く、滿都の春色亦治にし氣象歳と共に新たなるものあるを覺ゆ、新年を賀す可きその意義果して奈邊にあるや。新は我が國音の進に通じ、新進と云ひ刷新と稱し將た革新と呼ぶも悉くこれ時に新にして日に進むの意義を謳歌するのに外ならない、吾人の吉例と稱して新年を迎ゆる所以、即ち玆に在り。

顧れば歐洲の山野に春風訪れて玆に三周年、幾百億の黃金と幾千万の生靈を犧牲とせし新世界の產みの苦しみは、哲學の動搖となり、道德の改造となり、國家思想の一轉を來し、『新』を求むるの心が絕えず世界の人心を支配しつゝあるは實に千九百廿年の世界であつた、然かもその道德、思想、哲學の改造を求むる人心の表現は、階級心理の自覺となり、人種的感念の反動を喚起し、大正九年は正に我等に執りては實生活の混沌時代　過渡期の思想暗黑時代であつた。

我等はこの新たなる西暦千九百廿一年を迎ふるに當りて、この思想的混沌と暗黑の時代を脫出して黎明の世界に躍進しなければならぬ、これを我國の現狀に照すも將た小なる紐育の日本人社會生活の混亂は究極境、到着點の不明なるが爲めに然るのではなくして、出立點が確立しない爲めである。我等はこの新なる年を期して國家の進步、思想の統一、新社會の樹立の建設を求めなければならぬ、おのづからなる生活とみづからなる生活の一致を計つて文化の極致點に到達しなければならぬ。

奮革せよ、躍動せよ、勇敢に且つ大膽に寛裕に、眞實に、かくして我等の生の進行曲をして我等の國家、我等の社會、然して人としての我等に、より光あり福ある生活の黎明たらしめよ。

世界病の切開手術
我等は大膽ならざる可らず

佛國文豪アナトール　フランス氏は戰後の歐洲を評して『多くの事實に於て衆民の苦痛は戰時中の苦痛より增して、歐洲の人民は今や危篤の病人である、平和は其の祝福の香油を齎さなかつた』と云つて居る、フランス氏はこの言葉を單に歐洲の現代に評言して居るが、吾輩はこの現象は啻に歐洲のみならず、實に全世界を通ずる思想生活上の世界的西班牙感冒であると斷じたい、世界的生活の回轉期たる國際聯盟の理想も强食弱肉、因果應報といふ古い習慣に支配され對獨平和條約との併立を强制した爲めに、改造の發足點は現實に立脚して脆くもその理想を混沌、暗黑、恐怖のどん底に葬つて了つた、國際融合の理想を華々しくも叫びし列强は何時の間にか自己主義に墮して軍備擴張を爭ひ、所謂無產階級の覺醒は世界を通じて凡ゆる人心を戰慄せしめた、これを國家に見るも、階級に見るも、個人の生活に就て見るも、彼等は何れも利己主義に流れ極端に走り、排他主義となり武斷主義の潮流へ滔々として流れ込んで居る。

吾輩はこの潮流より生れ來る二箇の社界的國家的現象が本年を期して如何に進化し退步するかに深い興味を感ずる、何んぞや、一はウキルソン、ロキド、ジョージ、ヴエネゼロス等に支配されしブルジョアデモクラシーの幻滅より生ずるプロレタリアットの覺醒、即ち万人のデモクラシーが共產と共存の精神をどの程度まで發揮し得るか、千九百二十年のこの運動が思想的に世界的に個人の目醒めたりしことは何人と雖否定することは出來ない、即ち彼等は彼等の目的に到達すべき第一階梯も美事に踏破したのである、けれ共第二の階程、第三の階梯を彼等は如何に眞摯に、如何に勇敢に踏破するかは疑問である、千九百二十一年は正にプロレタリアットの讚美時代を過ぎて實行時代であらねばならぬ。

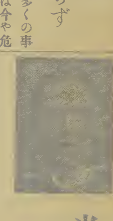
露西亞を中心とする思想の推移は世界の政局に多種多様の現象を生じた。これ等の現象の中で特に顯著なるものは反動的政治の實現であつて、ハーデング氏が米國の總選擧に大勝を博したことも、平民內閣と自稱する原內閣が言論の自由に壓迫を加へつゝあることも、佛蘭西に新らしく生れた帝國主義も愛蘭に鐵血政策を執りつゝある英國も、何れも露西亞を中心とする動搖の半映に過ぎぬ、反動政治の產物たる國際聯盟と露西亞を母とするプロレタリアト聯盟の爭鬪は最早議論でなく實行の時代に轉回する、世界病の原因はこの兩者の爭鬪が余りに女々しく、勇氣と大膽を欠ひた故にプロレタリアトの實際政治が世界に公表されなかつたことに歸する、露西亞恐るべきであるか、露西亞擊破すべきであるか、我々は來るべき年に於て最も大膽にこの世界病を治療するの勇氣がなくてはならない。改造を叫ぶとも事實に面するの覺悟がなくんば、所詮虛であり、無である、資本家も、無產階級者も、反動的政治家も、自由思想家も裸一貫となつて力の平衡を保ちこの世界病を治療しなくてはならぬ、若し自己の住む國家に黴菌を發見するなれば注射を施すも可である、根本的にその家を燒拂つて再築するも亦一策であらう、要は新築、改築に下す鐵槌の力が飽迄自覺せし人間の力でなくてはならぬ、勞資協調等といふ人工的な器械の力を藉りないで、精一杯に振下す人間力でなければならない。

千九百廿一年の世界は先づこの世界的思想病を治す上に於て階級心理の自覺に明確なる範圍と制限を劃して行ふべきものを行ひ改むべきものを改めて世界に示さなくてはならぬ、階級意識の自覺が更らに民族的となり人種的となり、その窮極點に到達するなれば、玆に始めて人類解放の意義が生じて來る、民がデモクラシーを支配するのではなくて、デモクラシーが万人共通の所有物となる時、我等は人間としての祝福を發見するであらう、この意味よりして現在の世界を觀察するなれば勞農露西亞の將來は世界病の病根を治すか、更らにこれを化膿せしむるかの鍵を握つて居るのである、從つて我等は彼等を嘲笑し憎惡する前に寧ろこの勇敢なる人類改造の試練者たる彼等に感謝し彼等を光として一切の利己心を無視し、彼等と同樣の勇氣を以て手術臺の人とならねばならぬ。

自己の體力を疑ふ卑怯なる人間が手術臺上に於て大膽たり能はざる如く、階級意識の自覺に恐怖し、新らしき國家、新らしき思想の樹立を危險視せし世界は過去に於て余りに臆病者であつた、手術臺に面するを恐怖せし臆病は却つて我々の國家、我々の社會を化膿せしめて混沌、暗黑、恐怖の世界病を誘發したのである、露西亞をのみ、手術臺上に殘して、藥の効能を疑ひ、手術の結果を危ぶのは卑怯なる利己主義者である、我々は來る可き年を期して大膽に世界病の一大切開を受けなければならぬ。

米國建國の精神

東方時論主筆　中野正剛



僅々三百五十萬の人口を以て、當年世界の霸者たりし英本國に對抗し敢て獨立の旗を飜し、十有五万の人命を喪ひて、遂に其目的を貫徹したのは、實に米國が今日世界に雄視するを得るに至つた所以である。正を以て邪を恐れず、小を以て大に屈せざるは、實に米國建國の精神である米國を尊崇する者は、此の雄々しき米國魂を看過してはならぬ。

信教の自由を信じて新天地に移住し

生活の自由を信じて獨立國を形成した米人は、今や征服の自由を信ずるが如く、文明的に經濟的に其の國是を進め出した。さうしてその背後には此の國是を擁護するに足るべき海陸の武力が備へられた。米國の人道はかくて男性的に荊刺を拓き進むの勢がある。

ローランド、ジ、アッシャア教授は有名なPan Americanism及びThe Challenge of the Future, の著者である。穩健なる米國の世界政策を叙せるものとして、吾人の一讀に値する博士の意見によれば、米國の國是は前後すべき順序を履んで進められねばならぬ。さうして第一墨西哥、第二中米、第三巴奈馬、第四南米は實に米國國是の進むべき順序であると今や此の第四に至るまでの米國の國是は既に具体化した。墨西哥は財界の八割まで米人の手に掌握されて居る、下カリフォルニアの併合も時期の問題であらう、中米も巴奈馬も最早やこれを外間より窺察し得る國はない。南米に於ける獨逸の大勢力は大戰中悉皆米國に取つて代られた、英國の小資本さへ、米國大資本の併呑を受けた、偕て大戰爭に多大の貢獻をなした米國は、

立派に巴里會議に於て歐洲の輿論を

開拓した。歐洲の輿論を開拓することは、極東に於て其實勢力を盛大ならしむる所以である。そこで米國の國是は第五歐洲に延びて無形の輿論を征服し、其の威力を齎らし來つて第六極東に實益を制せんとする勢である。大戰前及び大戰中は、我日本國が東洋に於て優秀權を持つて居たるに、然るに大戰後日米の極東に於ける主客の位置は顚倒した。今や米國は實際亞細亞大陸に於て、日本の優秀權に取つて代つた。支那人は既に米人を德とし、朝鮮人は既に米人を救濟主と期待し、臺灣の獨立論すら米人の勢力下にある天津の益世報により唱へられて居る。汎米主義の國是は極東に於て日本を排除して確立せられんとして居る。

米人には米人の信ずる正義人道があらう。支那で小刀細工し、西伯利に火事泥を企て、さて國際會議に引出されると、グウの音も出し得ないやうな日本人は、實に米人の眼から見れば人道の敵であらう。此の人道の敵が米國の進むべき國是の前面に橫はつて居る。即ち之を膺懲するは米人の人道に忠實なる所以であらう日本の同胞が若し今日大に覺悟を定め、前に支那と共存の計を立て、朝鮮の統治を一新して、

鮮人を幸福にする事が出來なければ

米人は必ず來つて支那人と朝鮮人とを幸福にする役廻りを引受くるであらう。かくて支那、朝鮮より驅逐せられたる日本人は、水を離れた魚も同樣である。米人は爼上の魚を料理するに躊躇しない。現に日本が大戰後、極東に立脚地を失つたのを見澄まし、米人は加州に於て彼の極端なる排日を斷行した。日本の實力が更に一層蹙まると、米人は更に思ひ切つた排日を行ふであらう。單に加州に於てのみでなく、支那に於ても、鮮朝に於ても。

勿論誤解もあらう、正解もあらう。併し多くの理由を並べる必要はない。米人は日本人を好まぬから加州で之を排斥し、米國の國是の前面に立ち塞がるから、支那、朝鮮で之を驅逐しやうとするのである。誤解を訂すにも、橫暴を制するにも、日本人は今少し放膽でなくてはならぬ。餓ゑ腹を抱ゑて、米人の前に懺悔した處で、そんな意氣地なき日本人には、米人が決して同情してくれぬ。

日米間の問題は、これを米人及び米人に操らるゝ輿論のみに解決を委することは出來ぬ。我々小なりと雖も自主の民である。若し米人の反省を促し、

幾分にても米國人の尊敬を受けんとするならば、

米國建國の精神を學び三百五十万の小人口を以て、敢然世界の霸者に對して獨立を宣言した當年の意氣込に肖からねばならぬ。日本人は大膽に自國の立場を宣明し、米國人と相談して、眞に世界に永久平和の基調を作らねばならぬ。『市場の公開』とか『原料の均分』とか、此等の高尙なる原則を國際間に確立せずして、單に平和人道を說くは、愚民を籠絡せんとする生臭さ坊主の方便に過ぎぬ。米國の文明に憧憬しウオシントン、リンカアンを欽慕する日本の學徒は、大乘的に米國の精神を會得して、我が開國五十年來の大抱負を培養せねばならぬ。吾人の天職は是に存すると思ふ。

進步的國民として

海軍大佐　野村吉三郎

水谷君が紐育新報新年號の爲めに何か海軍の事を書けと云ふ。私は米國在勤中紐育に於ける知己諸君から頗る厚遇を享けた者である。其因緣で帝國海軍の現狀を少し許り書いて見ました。幸に高覽を賜はらば光榮と存ずるのであります。

我國民は二千五百有餘年金甌無缺の祖國を守るの大責任を自覺せねばならぬ。日本本土、臺灣、朝鮮の領土を完全に統治し微動だもあつてはならぬ。內には我領土の安全を徹底的に確保し而して世界到る處に經濟的に發展を遂げねばならぬ。而して我國民は勿論我國家を防衛し海外に經濟的に雄飛するに堪ゆるの國民である。若し此任に堪へずとせば我國民は國民として生存の能力なきを自覺する敗北者である。そんな人間は誠に哀れむべき悲觀論者である。國際主義は善いにせよ惡いにせよ要するに一時理想家の囈語であつた、世界の各國は益々國家主義の下に或は相互に協調もし或は又競爭をもなしつゝあるの現狀である。

我國の領土を衛り國民の存在を保證

するが爲には世界の現狀に於てはどうしても適當なる國防を必要とする。

自餘の諸問題は暫く措き海軍の方面より申さば我海軍の勢力は如何しても外國が極東に集め而して動かし得る處の海軍力に對し國防の責任を全ふし得る程度のものでなければならぬ。隨て自然海軍の必要とする勢力は明に外國と相對的のものであつて決して絕對的のものでない於是か軍備制限は各國一率に之を實行するの誠意だにあらば決して實行不可能とは云へない。若しも富强の大國が或る合理的なる優勢に滿足し無暗に擴張するの暴を敢てするなくんば玆に少くとも軍備競爭熱を止める事が出來る。我國民が我海軍の勢力に對する要求は蓋し海軍は須らく國防の責任を全ふするに足る最小の勢力たるべしと云ふに歸着するだらう。而して成るべく國民の負擔を輕くして目的を達したきは云ふ迄もない隨て各國一率の軍備制限は最も歡迎する處であつて自ら進んでも軍備制限の潮流を起したいのである。國防の必要以上或は侵畧的異圖を挾んで軍備を壯んにするが如き意は毫頭有たぬ然し同時に國民は當局と共に如何なる事態の下に在ても『仇には蹈ませじ我國土を』の強き信念を有して居るのである。

今年夏の第四十三議會に於て所謂多年の懸案たる八八艦隊建造の豫算が議會を通過し爲に第四十議會を通過し爾來實行中であつた八六艦隊を補足した。其結果大正十六年度末即ち

一九二八年三月末日には我國は艦齡

八年（竣工後）未滿即ち充分に第一線に驅驅し得る左記の艦隊を持つ事となるのである。

戰艦（四萬噸以上）	八隻	所謂八八艦隊
巡洋戰艦（四萬噸以上）	八隻	
輕巡洋艦	二十二隻	
驅逐艦	約七十隻	
潛水艦	若干	

尙其時には右の八八新鋭艦隊以外に今日第一線に活動しつゝある山城約四隻及金剛級四隻は今日の勢力を失墜するに至るが、尙相當役に立つべく第二期の驅逐艦は四十隻を算するのであつて是亦大に役に立つのである。

偖て右の八八艦隊が出來上る時及出來上る迄の間我海軍の勢力は英又は米の大海軍殊に世界最大の海軍となりつゝある米國の海軍に比しては大概半分程度のものである。然るに右以上に海軍を擴張する事は國家危急存亡の秋にあらざる限り餘りに國民の膏血を誅求する事となり無理である依て海軍軍人は先づ以て右の勢力に滿足し如何にして之を精鋭無比のものとなさんかと夙夜苦心しつゝあるのである。然らば右の勢力を以して克く國防の任に堪ゆるや否やとは私の屢々聞く處の質問である此質問に付ては次の如く御答したい。我國防は平和的で、防衛のみを念としつゝある。

古來侵略的の戰爭をやつた事はない

日淸、日露戰爭は國家の存立の爲に戰ふたのである。帝國を以て侵略的なりと評するは帝國を誣ふる者の言である、帝國海軍は徹頭徹尾我國土を守り我國民の生存を守らんとする外他意ないのである即ち政策は全然防禦的にして戰略亦然りである。然しながら我同胞にして我海軍が今夏議會を通過した計畫を實行した處が到底大海軍に對し國防の責を全ふし得ないだらうと疑惧する者あらばそは杞憂である、固より海軍軍人は彼我の相對的勢力が大差なからん事を希望するが、國民から要求し得る處に限りがある膽力を練り術力を養ひ此勢力を以て國民の負託に背かぬ覺悟がなくてはならぬ。又實際上兩艦隊の戰爭に於て勝敗の岐るゝ處、數ばかりではない。一の海面に於て如何に多數の艦艦を列べても餘程都合好き狀況にあらざれば各艦悉く其戰鬪力を發揮し得るものでない換言すれば或數以上となれば艦數の比例通りに其艦隊の戰鬪力は增進すると限らぬ。主戰艦（戰艦及巡洋戰艦を含 [illegible]

紐育の新人と舊人

◆華胄界の二人◆

加納氏と山內氏

紐育に止留する華族組の新人舊人中に三人男がある一人の[illegible]石本惠男が日本に去つたので舊人組に殘る者は大職冠鎌足公の末孫で上總一の宮一万三千石の殿樣加納家の當主子爵加納久朗氏で若々しい血潮に燃ゆる同氏が爵位返納論で高く最近亦一書を著して社會改革を高唱したこと、讀者も先刻御承知の事實、扨て同じ華族界の新人として漂然當地に來り書筆一本で貧しい生活を送るに四國は土佐の藩主山內侯の令弟山內豐尹子爵家當主たりし豐陽君がある、君は窮屈な日本で殿樣びが少々度を外れ遂に若隱居となつて爵位を令弟に讓り當地に來て以來は一ケ年六百弗也の扶持で到底生計が出來ず芝居の幕から洋燈のシエードに畫を振つて生計の道を樹てゝ居るが根が華族の若君だけに金があると殿樣氣分が出る、貧乏ではある、藝術戀愛三昧の日を送つてボヘミアン　コアタ　に日々その姿を現して居るといふ話、舊人が新人か、新人が依然たる舊人か、それは兎に角丸腰の華族二人は好個の對照である。

鋼鐵産業

亞米利加の富源研究

その富源は無盡藏

世界に冠たる鐵産地スペリオア湖と鋼鐵業者組合

生産能力優に五千五百万噸

米國に於ける鋼鐵事業は米國産業貿易の偉大を語る第一の表象である鋼鐵事業が斯る繁榮を示すに至つたのは近世器械學の發達と地勢の利に負ふ處が多く殊に輸出は千九百十四年の世界大戰よりして目醒ましくも膨脹して千九百十三年の二百七十五万噸は千九百十七年に到りて六百萬噸に一躍した然かもこの統計たるや單に延鐵及洗鐵のみにして多量の武器彈藥乃至貿易用の輸出を含み居らざるものなれば其の全体を總勘定するなれば戰時中の輸出は優に一億万噸に達するだらうとは斯界專門家の觀察する處である。

戰前米國の鋼鐵産額は世界の生産四割を占め右の中一割一分は國内に於て消費

されて居たのであるから世界を通じ一人の消費額も第一位を占めて居るのであるが然かもその原産地たるや無制限にして四十八州到る處鐵鑛脈を發見せざるはなく就中スペリオア湖水附近の鐵鑛脈に至りてはその富源無限にしてミネソタ、ミチガン及びウヰスコンシン諸州のみにても全米の供給六分の五を占む、即ち鐵塊棒の産額六千万乃至六千五百萬噸にして鐵材は平均五割一分二分の一を占むる有樣である、スペリオア湖水の下流はマリキ運河を通りてサウルト、ステートに到つて居るがこの水路の延長たるや世界隨一にし右の中少部分はグレート湖から特殊の傳馬船で約八百哩の下流に輸送し夫處から陸路各所に輸送されるのであるがスペリオア湖より通輸すべき鐵材三分の一を扱ひつゝあるミネソタ州メサビよりピッツバーグ迄は千百哩の長距離であるが鐵路は五十噸乃至六十噸容積の車輛に載せ水路は長さ六百呎ある傳馬船に各隻共一萬乃至一萬三千噸を積載して長時間に亘る水路を辿るのである、その機械工業の發達は只人をして驚嘆せしむるのみ、スペリオア湖一帶を包含する無限の富は工業進化をして宿命的にその附近の各州に及ぼし幾多の鋼鐵工場と溶鑛爐の膨脹と發達は米國産業史に光彩を添ね中西部各都の市場に備ふべくミシガン湖の傍りに米國鋼鐵業者組合はゲーリー市を建設、玆に世界に有名なる鐵工市が實現された、ゲーリ鐵工場は米國唯一の大規模なる工場であつて二箇の溶鑛爐、四十七箇の開竈溶鑛爐二箇のベッセマー變壓器及び無數の機械を据置して年々洗鐵二百五十萬噸を生産しその他過去十箇年を通じて市俄古、インデアナ、ハーヴアー、デユルス、クリーブランド、バッフアロアその他の湖口は云ふに及ばず是等の新規鐵工場以外に規模偉大なるを世界に誇りしピッツバーグ鐵工場も時代の趨勢に併行して益々工場を擴張しつゝある有樣である。現代米國に於ける是等有力なる工場は約六百箇に達し鋼鐵その他の製造に從事し箇人的に溶鋼爐を据置し斯業に從事しつゝある者は約四百五十工場に上るべく右の中四百箇は重に骸炭を使用し他は木炭を用ひつゝありて右の中三百箇以上は實に千九百十四年以來の創業にして開竈溶鑛爐工場二百箇、ベッセマー工場百箇以上坩堝五十、電力工場百二十五箇强にしてこれ等一切の米國鐵工場を綜合する平常の生産能力は一箇年約五千五百万噸と註せられて居る。然して製鐵の方法として最も重要視さるゝは開竈溶鑛法にして年々四千二百萬より四千五万噸を産出する長隋圓形の鋼鐵及び鑄物の中三分の二はこの方法に依るのであつて酸性開竈溶鑛法のみでも二百万噸を産出するのであるが

ベッセマーに至つては年々一千万噸を産出する能力を示しその他は坩堝電力

に依るもの多く最近過去五箇年に亘り最も目醒ましい發達を示したのは電力に依る製造法であつて千九百十八年の生産は五十万噸に達して居る、元もこの方法に依る製法は合鐵及びその他特殊のものに限られて居るのであるがこの一事は以て米國の製鐵が啻に量に於てのみならず質に向つて進歩しつゝあるを語るものであらなければならない同時に米國鋼鉄産業の特色はその組織が完全なる集合的製法主義を執りつゝある一事にして、原料品及び運輸の統一は元より鐵塊を溶解し圓となし角となす凡ゆる製造の機關を完備して完成品を生産するにある、この大規模なる機關中には鋼鐵及石炭の發掘より石灰採掘場、貨物船、鐵道線の支配更らに骸炭の産出、工場經營、諸機械の製造、工場製作、造船所を含有する、米國鋼鐵組合は千九百一年の創立に係るものであるがこの組合は鐵及石炭の産地は元より開竈器百廿四、その他鋼鐵發掘の副産工場三千三百、骸炭竈二万、開竈三百卅八、ベッセマー卅八、ローラー工場二百卅八、鉱力及鐵板工場三百七十七、造船所、石炭發掘所等を支配し世界に於ける最も完備せし鋼鐵業者の大合同を實現せしものであつて

創立當時は米國の産鐵中五割は本組合より産出されしもその後獨立工場經營者

の増加に伴ひて現在の産額は全体の四割一分より四割二分といふ數字を示して居るのであるが兎も角も斯の如き大組合は富源豐富の米國ならでは發見し能はぬ、然して米國の鐵産は普通鐵塊と赤鐵鑛の二種は分類されスペリオア湖の一帶就中ミネソタ州よりシルリアン一圓の赤土地層はアラバマに連續してこの諸州は全米の鐵産中五割を占めアラバマの三割六分乃至三割七分は英國のジュラシック、佛蘭西のローレーン乃至東部獨逸と比敵し得べく更らに米國資本家は玖瑪、南亞米利加の西部及び伯剌西爾の各地方にも鑛鐵山發掘の利權を獲得して將來に備ふる處あらんとして居る、斯くして無限の富を有する米國の鋼鐵業資本家は啻に米國のみならず今やゲーリー氏を遠く歐洲に派遣し製鐵狀態を視察せしめ彼等と合同して世界的のクルップたらんしつゝあるは、その富とその國情に思して寧しろ必然の結果と稱するを得べく平和時代に於ける彼等の奮闘は文明の進化に貢獻する處大なるものあるべきを期待して止まない。

鑛山産業

生産過剩と不足と

戰爭終結の打擊を蒙りし銅、鉛、亞鉛及び金銀塊

ロッキー山脈を中心として

米國の銅鑛産業は歐洲諸邦の經濟不安に依り大打擊を蒙つて居る、蓋し戰前米國の生産中三分の二弱は是等の諸邦に輸出して居たのである。自然その利得も莫大にて斯業殷盛を極めしも一朝にして休戰條約の締結を見るに至るや注文は杜絶し契約は破棄され加ふるに

先づ戰時中の狀況を觀察するに武器彈藥の製造に對する需用は市價暴騰を來し

國際爲替相場の下落と歐洲産業の混沌は特に銅鑛産業を打擊すること甚だしく生産の過剩は需用の不足と相俟ちて慘澹たる光景を生むに至つた殊に經濟不安の心理に伴ふ勞働者の罷業恐怖は益々斯業の膨脹を阻害し今日は只現狀維持に努力するのみである、鉛及亞鉛の生産も銅と同樣戰後打擊を蒙りしも米國內に於ける需用の急激なる増加率に伴ひ打擊の程度は稍薄く將來の活躍を只管待つて居る、米國に於ける鉛の主要産地は南東部一帶のミゾリー州と北方アヰダホ州一圓下ロッキー山脈を東に横斷する小規模の産地もある、西部地方の鉛に多量の合銀あれど東部地方はこれに依り莫大な利得を博する程の合銀を發見し能はない、亞鉛の産はミゾウリ州の南西よりオクラハマアーカンサスの附近、ウヰスコンシンの南西、ニウジャーシイ及南部地方中の二三州であつて最近これ等地方中より最も有望なる生産地たるを示したるは有名なるモンタナ州の銅産地の近傍たるブッテであつてロッキー山脈に發掘さるゝ合銀塊には往年屢々亞鉛を發見したれど奈何せん溶解に困難なる爲め放棄しつゝありしも最近に至り機械學の發達は克くその方法を發見し今やロッキー山脈を東に横斷する銅の産地は亞鉛の有望なる産地として開拓されて居る相である。

翻つて金銀の生産狀況を見るに銀の市價は戰時中非常なる暴騰を來せし爲めに

米國の銀産地たる西部地方の銀産は殆んどその需用の爲め消費されたと稱しても好い程の好況を呈し從つて鑛山界は嘗てなき活氣を示したるが銀産は重に銅、鉛及び亞鉛發掘の副産物中より生産されし鐵塊中よりの量も尠しとせず、千九百十六年度は七千四百四十四万八千オンスを産出しその價格五千百八万三千五百廿八弗近隣の加奈太、墨西哥を加算するなれば生産一億二千二百七十一万二千九百オンス價格八千四百廿三萬八千七百廿四弗に達するが價格協定の上よりして最近來の銀産は甚だ不況である、併し乍らこれにも増して米國鑛山界にて最も戰爭の打擊を蒙りしは金産であつて、これ畢竟金貨本位の國家なるため金時價は公定相場以上に暴騰する能はざるに反し一般の物價騰貴及び勞働者の賃銀増給は鑛山業者を益々悲境に陷れ自然生産は最近四個年を通じ非常なる減少で鑛山は、加州、ユータ、アラスカ、コロラド等である。千九百十七年度の生産四百八万五千五百八十九オンス價格八千四百四十五万六千六百弗であつて主要産地たる加州の發掘額百萬六千九百六十九オンス價格二千八十一万五千九百弗であるが千九百十八年の産額は黄金千七百卅三万五千弗プラッナム六万弗といふ減少であるから以つて最近二個年の狀況は推察するに難くない殊に對南米及極東の米國貿易差額決濟のため多額の金を輸出した、一昨年度の世界金産は三億七千万弗。約千八百五十万弗の減少で右の中米國の産額は六千三百萬弗で一昨年より八千萬弗の減少である、事態斯の如く甚だ前途が不安であるから政府は今や種々手を盡して目下金産増加の方策を考究中であるが金發堀者の利害に多大の關係を有する問題であるから世界各國孰れの國と雖この解決策に就いては未だ確實なる考案に逢着して居ないのである。

自働車

一年二百八十萬臺

投資總額十八億三百萬弗

廿年前の生産僅々四千臺

能率の發輝は産業界の花形

米國の自働車製造能力は製造産業の覇者にして從來その能力第一位を誇りし靴製造産業を凌駕せしは實に最近のことである。

蓋し千九百十九年度の純總賣高三億七千七百廿万二千二百五十弗臺を突破して

然かも其の需用は前途益々有望を示し世界各地の市場より要求絶ねず、斯業も亦世界の公路を亞米利加化せずんば止まざるの勢を以て只管生産増加の結果米國に於ける客用自働車製造に從働する者にしても千八百九十九年の二千二百四十八人總額三千七百輌は千九百四年にして一万三千三百三十三人二万千九百七十五輌となりそれより千九百九年、十三年、十七年の増加率は

勞働者	生産
八五、三五九	一二七、七三一
一四〇、〇〇〇	四六一、五〇〇
五五〇、〇〇〇	一七四〇、七九二

即ちその増加率の激甚なるは他の諸事業中その類を求むる能はず、特に歐洲戰亂に參加以來斯業の發達は益々急足の度を加へ熟練勞働者を集合して一局部より局部へ、各局部の發達を計り然る後これを綜合して特殊の能率を發揮するに努めたのであつた、米國の發達と同時に戰時中幾多の苦き經驗を積みし英國も戰後は專ら自働車製造に精力を集注せし結果歐洲工業の中心たらんとするはこれ自然の勢にして米國と同樣の傾向に進みて客車の製造に努力しつゝある有樣なるが米國との對抗上量の増加に力を注ぐ爲め斯業者合同を計畫しウヰリキス、オバランド、クロスレキ商會を設置するに至りしは世人の記憶に新たなる處にして、ヒキトン、チャペルを中心にオバーランド如く集合主義に改革し能率發揮を實現するに至らんとする前提と信じられて居る、現在の米國自働車界は前述の如く多忙復雜なれば數字を以て說明するのは甚だ至難であるが千九百十九年迄の投資額十八億二百卅万二千八百六十五弗內外にして工場約四百建築七千英町に達し勞働者數六十七万を超過し千九百廿年度の自働車製造數約二百七十万輌內外と註せらる、然らばその將來は如何であるか、英國の斯業が奈邊まで發達し近東、極東、南米及び南阿の需用が奈邊まで增加するであらうか、千九百十九年迄に於ける米國內のみの自働車數は客車六百八十万八千八百四十八臺貨物自働車七十五万臺に達した、千九百廿一年度の末にはこの統計は恐らく一千万臺を突破すべく左すればこれが代用のみにて二百万臺を必要とする、これと外國の註文を合算するなれば我々は略その將來をトするに足るであらう、然して自働車の販路を必要とする、米國は千九百廿年度にて、約十億万弗の巨金を各州の道路費に投じて舊路を修繕し新道路を開拓して都市と地方の連絡に努力した、米國の專門家は來る可き十五箇年間に亘りて六十万哩の新道路を建設すると云つて居る、即ち一箇年に四万哩の新道路が出來て市民はこれを利用する六十万哩の新道路が幾臺の自働車を必要とするであらうか、讀者は試みに勘定して戴きたい、そして日本の自働車數はと一口に云ふことの出來る我國の現狀を顧みていたゞきたいものである。

自働車の大規模製造を開始すべくこの一事は偶々分類的職業勞働をして米國の

亞米利加の富源研究

毛織産業

國父華盛頓の服裝

手製の洋服で晴の舞臺へ
十八世紀末より今日まで
偉業の發達は革命戰爭以後

米國に於ける毛織物の創始は最初の北米移住者がその必要に迫られて製造に從事せし當時に始まる。併し乍ら獨立戰爭に至る期間まで

移住者の本國政府が執りつゝあり殖民政策はこの産業の發達に幾多の障害を及

ぼし毛織物事業が眞箇の發達に向ひたるは十八世紀の末であつた。有名なるハミルトン氏の報告は新英州の毛織物事業が、當時羊毛の供給に就て何等完全なる設備なかりしに拘はらず偉業の發達を示せしに對し世界は驚異の眼を以てこれを讀んだ。國父華盛頓が其就任式に手製の服を着込み千八百九年マディソン大統領が就任式に際し新英州の工場に於て最初に製造されし無地倍幅の黑羅紗服を着用したといふエピソードも殘つて居る位。千八百十二年の戰乱は米國産業の目醒めであつたが毛織物事業が歐洲との競爭に匹敵し得る樣になつたのは十九世紀の中頃であつて男子用の毛絲服を製造する樣になつたのは實に千八百六十年のことであつた。玆に簡單に該産業の發達を陳べるならば百年前米國に於ける毛糸服類は其六割一分を海外から輸入しつゝあつたが千八百九十年になつてから一割一分に減少するの勢を示し千八百二十年の生産額四百五十萬弗は千八百七十年に二億千七百萬弗となり千九百十四年には四億六千四百二十萬弗輸入五千五百萬弗といふ統計を示すに至つたのである。

飜つて製造能力に就て觀るに千九百十四年度には內國産の羊毛にて洋服を製造

せし額は實に二億四百卅九万七千八百六十八封度、外國産一億五千百四十五万六千八百八十八封度に上り、內國産六千三百卅三万六千五百二十二封度外國産千六百六十三万六千七百九十七封度は羊毛産業に消費された。即ち同年度の內國産原料は二億六千六百六十三万四千六百九十封度であるが翌年には二億四千四百八十七萬三千六百八十五封度となり、一昨年には二億六千百四十七万三千百四十四封度といふ増加を示し、外國産も千九百十四年の一億六千八百九萬三千六百八十五封度から千九百十八年には三億六千二十八万四千五百四十七封度となつて居る。而して是等の製造工塲數も千八百六十年の三個は千九百年に百八十六個となり投資額も初期の三百二十三万弗は千九百十四年には二億八千百八十七万八百三十六弗となり千八百十八年度の納税額のみにても四千四百萬弗を示すに至つた。更に詳細に此發達を說くなれば左の如き統計を生ずる。

	一八六〇年	一九一四年
【イ】勞働者	二、三四八	一一三、六七六
【ロ】梳毛機	一六一	二、四二五
【ハ】織機	六、一二八	三五、〇〇九
【ニ】紡錘機	二〇〇、六一七	七八四、九九一

此間米人が世界織物界に貢獻せし新發明の數も甚だ少くない。ミドルセクス工場が織機で美麗なカシミアを織り其他種々の機械や製法も發明されたが

就中ゴウルング氏の發明が世界の短羊毛織物に貢献せし點に於ては近世の偉業

であると稱せられて居る、織物界の覇者たる英國と米國の製法は元よりその趣を異にして居るが一班の機械的能率は大小同異であるが、米國關税委員アアサア コール博士は昨年四月之に對して興味ある比較研究を發表した、之を左に抄譯して擱筆する。

【イ】勞働者

英國は從來廿七万五千人より三十万人を使役し米國の工場勞働者は平均廿六万人である。

【ロ】消費額

英政府千九百十六年度の調査に依れば脂羊毛及採織物消費は英國五億二千百万、米國四億九千三百万封度、千九百十七年の純羊毛は英國四億三百六十一万六千米國三億八千八百四十万封度にしゝ英國の消費は米國にて約五分多額である。

【ハ】種類別

玆に最も興味深きは一般羊毛及毛糸消費が兩者殆んど同一なることであつて英國は(一九一七年)毛糸七割二分四分の三、羊毛二割七分四分の一、米國は(一九一四年)前者が七割七分二厘後者が二割二分八厘といふ統計を示して居る。

【ニ】機械別

羊毛紡錘機	英國	三、〇六一、〇八五
	米國	二、七〇五、六二五
毛糸紡錘機	英國	三、四六六、四五七
	米國	二、三四一、一七四
織機	英國	一一四、〇〇〇
	米國	八〇、八六七

即ち換言すれば英國産業は毛糸紡錘機が五割弱、織機が四割、羊毛紡錘機が一割三分方の過剰を示して居る譯である。

棉花産業

市價と經費不平均

栽培業者は金融市塲と獨立して價格上騰を計らん
耕作地平均三千四百万英町

普通狀態より云へば世界の貿易棉花收獲中五分の三乃至三分の二は米國南部の十三州に生産して各州平均三千四万英町の栽培を有し千九百十五年の六億三千百万弗は翌年十一億二千万弗となり爾來増加率を増して

千九百十九年度は千百卅萬樽價格卅五仙七厘として約二十億弗の收獲を

得た、その耕作地三千三百卅四英町にして千九十九年農商務省調査に基く棉花の栽培費は一封度に對し二十八仙なればこれに約八割方を利得し棉花事業を隆盛たらしむべしとの意見を發表して居るこの栽培費用なるものは元より州に依りて其狀態を別にすると雖大体に於て米國の棉花栽培が利得事業たる事は云ふ迄もない、然乍ら一般の物價騰貴に伴ふ栽培地擴大は栽培者の負擔を重からしむる傾向あれば昨年度の利得が收獲の増加率と併行し能はない、加ふるに一般經濟界の不調と勞働者不足は戰亂終結以來の棉花價格下落を來すに至り南部諸州の栽培者が一齊に團結して市場への現物流出を妨止して價格下落の責任を大藏省及聯邦正貨準備局に詰問すると共に一班の農夫が賣惜の傾向を示すは自然の然らしむる處であるが此影響が棉花の價格に幾何の動搖を與ふべきかは疑問である蓋し一班農夫の賣惜みが永續するならば勿論價格は上騰すべきであるが既に多量の收獲が栽培者への擔保となり更に保税倉庫に遊ぶ棉花が多額ある以上早晚市場に手放さざるを得ざるに至るべく從つて本年の棉花栽培事業に執り價格の上騰、栽培者の權力增大は市場の上下と相俟ち米國棉花史上空前の動搖を來すに至るであろう、既に本年度の收獲をして良好ならしむべく準備は各地に進渉し

オクラハマ州の栽培者は市價協會を起し昨年度の收獲に手を觸れず專ら本年

度の收獲を取扱はんとしサウスカロライナ州も亦將來に備ふる爲め公債を發行して棉花倉庫の設立に努力し米國棉花協會は一方現在の問題解決に努力すると共に將來を慮りて耕作法の改良を計るべく特殊の奮闘を試みて居る、斯の如く大貿易國たる米國の主要輸出産物たる棉花の生産に對し栽培者が其市價の評定に新たなる力を求むるは最も興味ある問題であると共に實際問題として是等栽培者が莫大なる生産を如何に統御し從來の金融市塲より如何に有力に獨立し世界市場に奮闘し買手との懸引に從ふであろうかは千九百廿一年度に於て何等かの形式に依り現るゝに至るであろう『南部農夫』誌の主筆ミラー氏は此問題に關して『栽培者は栽培の基礎を確實なるビジネスに置かなければならぬ、即ち栽培者にして生産の費用と賣値の平均を計らんとするならば收獲當時收獲その物が栽培者の所有であらなければならない以上如何なる法律も團體も此弊害を矯正することは出來ない』といふ意見を發表して南部諸州の農夫、栽培者が收獲期迄にその收獲を擔保として生活を支ゑんとする事實を擧げて此點に於て栽培者は元より銀行家、土地所有者の協力を實現せずんば棉花の正貨化不能を論じて居る。

この風潮は既に南部諸州を風靡し栽培者は收獲後牧蓄に從事して棉花栽培資金

に宛て昨年度の經濟界不況の影響を蒙りしジョージア州の農夫は豚をミシシッピー州の農夫等は何れも牧蓄事業に從事して財政の鞏固を計つて居る。『即ち栽培者が事實上その收獲の所有主であり更に棉花市塲協會と協力して內國倉庫法を制定せば收獲と市價の需用供給關係を鞏固ならしめて投賣の弊害を妨ぎ同時に耕作者は直接工塲への賣込み乃至輸出に從ひ得る、斯の如くにして棉花の市價を安全ならしむる所似である』ミラー主筆は斯く斷言するのである。

「夢のつばさ」

—くろだ おさむ—

一　惡の第一日

ひがんばな赤かく風にぞ震そひぬ
る惡のはじめの戀のいち日

二　こゝろの秋

もろともに心ぞめぐりあひにける
こゝろの秋の愛の寂しさ
ひがん花あまりさびしきはなゆゑ
に悲しかりけり物おもひけり
わが息のするは芙蓉のかぜとなり
君がみそばを經めぐるらしも

三　おいらん草

君が瞳はおいらん草の香のごとし
雨なきにぬれ風なきに散る
まゝならぬ君が身なればまゝなら
ぬわが身なればや戀もするかな

恭賀新年

年頭名刺交換
＝申込順＝

三井物産株式會社 小林正直 田島繁二 阪井誠治 堤汀 山本貞吉 山中清三郎 加名生良信 小室清夫 今井精三 寒河清一 勝守陸太郎 吉岡一 加藤泰一 山田三郎 長谷川昇太郎 脇本倬一 宇佐美俊治 江川利佐 刀根文雄 澤村隆 朝蔭秋次郎 原田立之祐

福田康三 澤田一郎 土肥貝三 宮崎清 安藝幸一 遠井政一 田中亮吉 南部信次郎 平田周一郎 永井好一郎 府川哲雄 香椎純一郎 石川宮次 井上孝三 平井三代治 玉置保 星隈繁一 深川喜一 末國猛一郎 三神吾朗 川人芳男 新修吉 小林茂三郎

田代茂樹 池田卓一 村井禎造 阪本越男 伊藤彌三吉 中山義節 河野潤一 井口竹次郎 日塔次郎 森村武夫 重松傳三郎 中川松治郎 多田良雄 吉田源三 小林憲一 清水八郎 榎本鉦二 豊島八五郎 吉田義一 磯崎功 木股雄之助 目秀太郎 長野一馬 大西明

東洋棉花株式會社 原田立之祐 山内秀夫 辛島淺彦 根尾克己 同 多嘉子 三井上町支部 伊藤武夫 吉田初次郎 松浦長治郎 高田商會紐育支店 堤彦一 中村一郎 山田勘七 根鴻能隆 生田耘平 石井龍造 鈴木錦溢 上町生糸部 森要一 田中積 大倉組紐育支店 皆川多三郎

南與作 堤和雄 芝田延男 臺灣銀行紐育出張所 荒木正次郎 北條昌三 名倉喜作 森本準一 岩間秀 伊地知重義 宮田章治 土忠夫 有働一男 大日向千代司 中村德治 永田鐐藏 伊地知太郎 合名會社神戸鈴木商店紐育支店 北濱留松 柏萬次郎 泉隆一 土井内藏 白石萬騎司 尾中寅次郎

土井益次郎 中村勇吉 宇賀一男 戸田佐吉 森本德馬 長東昭 阪東定一 横矢重孝 水江寛之 西村初太郎 大澤啓三郎 上町絹物部 貞廣莞三郎 久保博義 天羽正人 關五郎 鶴岡松之助 別所直臣 久原商事株式會社紐育事務所 菱田龜太郎 千原三郎 辻村琢磨 藤村壽 山本重男

寺田立雄 東野和吉 馬淵秀夫 三浦次三郎 河野壽市 福澤谷藏 加藤龜一 荻野憲一 服部錠七郎 加藤秀二郎 田中鶴吉 松本熊市 天利義昌 日本郵船會社支店 在日本 大谷登 中瀬精一 澤井謙吉 生駒實 内田穰 中村芳太郎 河嶋利助 長谷川喜一郎 長崎太郎 喜多村高敏

上垣内新一 後藤貞藏 近藤孝太郎 山内群一 長沼重隆 大塚勝治 星野映 淺野同族株式會社紐育支店 中元好助 木村丈輔 東洋汽船株式會社紐育支店 玉置貫一郎 紙屋傳一 菊田順輔 古河商事株式會社 在日本 篠崎淸次郎 新海英一 辻井眞 木村康一郎 中嶋精二 伊藤謁雄 原合名會社紐育支店 久米又藏

小嶋一 池田三平 中野阜英 下田穰 岡本友三 工藤博 日米海運株式會社 林秀貴 天野牧太郎 日米商事株式會社 寺西成美 佐々木道範 野崎商店紐育支店 橋本亨 夏目豊吉 三共株式會社出張所 井家重雄 野田松三郎 高木隆三 本社員滞紐中 上中啓三 川崎造船所出張所 川原金造 神田謙吉

紐育新報
新年號（其二）

木材產業

亞米利加の富源研究
全米到る所の森林
一州の伐材地のみにても英國の有する森林に二倍
原產地は四億六千三百万英町

米國に於ける森林は八億二千二百万英町を算する、東部の森林は太西洋岸より西部地方に連續し西部よりは更らに太平洋沿岸に延長して居るのであつて、是等の樹木は悉く幾世紀を茂生せし巨木である。

> 植民時代に家屋建築が開始されし以來是等の森林地の狀態は伐材し農業地さし

て開墾され同時に木材運搬の便宜上幾多の新道路も建設されその他種々な理由に依りて各州に亘る森林は開墾されし結果その面積も自然減少し今日ではこの原產地は一億三千七百万英町となつて了つた、その他を合すると、

	英町
處女林	一三七、〇〇〇、〇〇〇
第二期成木林	一一二、〇〇〇、〇〇〇
第二期幼木林	一三三、〇〇〇、〇〇〇
伐材後の土地	八一、〇〇〇、〇〇〇
合計	四六三、〇〇〇、〇〇〇

即ち四億六千英町であつて、右の中既に伐木されし儘殘されて居る所の原野八千百万英町は實に獨逸、丁抹和蘭、白耳義、佛蘭西、瑞西、西班牙及び葡萄牙の森林を合併せしものと優に匹敵し得べくその他米國内には今尚ほ廣漠たる木材地は在るがその價値は極めて薄弱である。新英州は各州を通じて唯一の產地であるが曾て三千九百万英町を占めし同州は今はその五分となり二千八百万英町ありしペンシルヴアニア州は

> 千三百万英町即ち英國の有する森林に二倍する產材は既にその價値を失つたが

同州は從來まで非常な成績を擧げていたのである。最近に至りて伐材後これを放棄する爲め土地は荒寥となり自然往昔の如き立派な材木を輸出する能はず全產の二分を占めて居るに過ぎない、斯の如くにしてペンシルヴアニア州の伐材地が貧弱となりし以來斯業の中心は湖を有する州即ちミシガン、ウヰスコンシン、ミネソタに移りしも既に全盛時代を過ぎて南部諸州の森林―特に松の多い―に移り千九百十九年度は最高の產額を示したるも昨年來は最後の準備森林にして重に軟木を產する太平洋沿岸―ワシントン、オレゴン、加州、に轉じその中の六割乃至六割五分はグレート、プレーンス以西より產出して居る、斯の如くにして往昔木製造業者は近隣の森林よりこれを求め得しも斯の如き原產地の中心移動は斯業の負擔を重からしめて非常なる困難に陷つて居るのである。米國に於ける商業用の製材消費額は二千二百十五兆ボード呎にして全富源の三分の二に相當し普通木材以下の用材（板及び薪材を含む）の消費七百四十六兆キユビック呎に達すべく現在の森林を伐盡するは實に近き將來にありとの聲高く同時にこの富源を消費せし後目下未開拓乃至放棄せし森林を開拓するもこれを以て需要に應じ得るのは甚だ困難である、蓋し、

> 普通木材さへも年々五十六兆ボード呎即ち現在の用材樹木に發育するの五倍半

費消額を示し右の中四十兆呎は處女森林地より伐木され十兆呎は第二期發育森林より伐木するのであるが第二期分のみにてもその消費は一倍半の速力に達する。斯の如く米國に於ける木材富源地の耗減は消費も任り乍ら浪費も亦甚だしく前述の如く伐木後土地を放棄する外各州の森林火事は特にその被害莫大にして五千五百万町の森林は每年伐り取られるのであるが再度の植付をなすものは至つて尠なく、森林保護の聲は今や全米の經濟問題と關係深く二十七万六千の製造工場中その二割は實に木材を使用して居るのである、茲に於て乎專門家は目下米國各地に於て農業地として開墾され乍ら然かも完全なる農作を產出し能はざる不用の地十億万英町をして政府の保護の下に森林地となすべきであると慫慂して居る。若しこの種の善後策を講じて富源の滅亡を救濟せずんば樹木を原料品とする諸種の工業界は一大恐慌を生じ一班經濟界に及ぼすに至るべしと稱せられて居る尚ほこれに關する興味ある事實は更らに筆を改めて論ずることゝする。

中米の北海岸より
―田卷五峰―

手にあまるバ、ヤ抱へし小女等は日ざかりの町を急ぐなりけり。
そのまへを隱すことさへ知らぬ民に何を說くらむ物知の君は。

製靴產業

協調的商業戰主義
產業能率を遺憾なく發揮し一日の製造高百余萬足
工場數千三百箇就働者廿万人

米國の富源を研究するに當つて製造產業中の第四位を占むる靴類製造業を見逃すことは出來ない、即ち全米に亘る千三百余の靴工場は日々百万以上の靴、スリツパー等を製造して居るのである。

> その年額は約五億余弗にして二十万人の職工が就働して居る一事に徵するなれ

ばその將來も畧豫想するに難くない、然して米國に於ける斯業は過去一世紀に亘り新英州を中心として分業とその統一の產業的能率を發揮して居る、殊に戰時中この產業程に何等の恐慌なく不足なく最高の能率を發揮せしものはない即ち米國の參戰後千九百十八年十二月までに聯合國その他戰時註文として六千万足を輸出し然かも國内の需要に供給を完ふせしは世界產業史の異彩であらなければならぬ。然かもこの戰時註文の靴類たるや全然普通靴とその趣を異にする特殊の型にして從つて製造の方法も器機も共に特殊のものを据置し克くこの大註文を全ふせしは驚異すべきものであつた戰時中に於て然りとせば平和時代に於ける斯業が如何に莫大なる需用にも應じ得るの確信あるは勿論のことである。斯る偉力を發揮するに至りし所以はその組織の完全に歸する、即ち米國に於ける靴生產の九割までは内國靴製造協會員に依りて製造され對外輸出及びその販賣元は内國靴卸賣協會これを引受けて居るのであるがこの外に内國靴小賣協會なるもの存在して全米の賣捌に從事して居る。この協會の組織は頗る鞏固にして每年開催する大會の出席者のみにても五千名に達する一事はよくこれを證明する。

> 昨年一月ボストン市で開催されし大會の接待費用のみが廿万弗といふ多額を示

せしことは如何に同協會の基礎鞏固なるかを證明するものであつて皮革業者協會とも鞣皮工評議委員會を通じて協調して居るが同委員會の統計部は每日需用と供給に就てその情報を協會員に報知することゝなつて居る。斯の如く靴製造業者は幾多の協會に分離し然かもその利害の協同一致を計つて居るのである。最近斯業の傾向として最も注目に値するのは同業者の協同的競爭であつて、この言葉は如何にも矛盾的ではあるが實際にこれを實行して居るのである。即ち彼等は同業者の協同的競爭は斯業者同志にも將た消費者に對しても得策であると云ふ信念の下に協同するのであつて一例を擧ぐれば流行のスタイルに關しても從來までは各自が競つて種々なスタイルを市場に提供し買手をして迷はしめて居たものであるがこの協調的競爭の思想が芽初めてからは製造業者も卸賣商人も小賣商人も各々その協會を通じて常に會談しスタイルの統一に努める。斯くして消費者も何々型のものはこれと云ふ風に直ぐ買求めると共に當事者もこれに依りて精力の消耗と浪費を妨ぐことが出來るのである、更らに一例を擧ぐるなれば最近某一大靴製造工場の工場監督をして居た男が二人共同の下に新らしい靴工場を創設することゝなつた。これを耳にした工場主は直ちに二人に對し何んでも出來ることは援助をすると云ふ旨を傳へた。二人が困つたのは、

> 未だ工場を持たない者として創業前に各地へ標本を送ることが出來ない一事で

あつた、工場主は早速自分の工場を彼等の爲めに解放し直ちに二人の求むる標本を製造して遣つた、斯くして工場に一箇だに製造器械を据置しない二人は早くも各地からの註文を取ることが出來て左程の困難もなく事業を創始するに至つたと云ふ。斯の如きことは米國の製靴業者には珍らしくもない事實であつて同業者との相互協調は即ち斯業の進步を意味し斯くすることに依りて相互の幸福を增進すると信じて居るからである。戰時中は元より最近に至りては米國の斯業發展に驚異する各國の同業者は日々渡米して各工場を巡視しその制度、能率、製造法を研究して居るが英國の同業者は殊に熱心に研究して米國の經營法を採用し或る英國の工場は從來の慣習を全然廢止して米國の工場制度を採用せし結果日々一千箱の生產を自働的に市場へ送り出して居ると云ふ話さへ傳つて居る、この協調主義が米國の靴產業を支配する樣になつたのは特に戰亂終結後の現象であるが戰後の商業戰に際し同業者の團結と云ふことは最も大切である以上我等は斯の如き標本に向つて學べきことが非常に多いと考へられる。尚は本年度の靴從業者の大會は今月十五日よりウヰスコンシン州ミルウオーキ市に於て開催さるべく米國各地は元より本年度は英國、加奈陀、濠洲等の斯業者も參加する相であるが歐洲よりの代表者も來る相であるから世界的の靴業者大會となる譯である、產業能率の發揮は米國製靴產業の標語である。

農作産業

亞米利加の富源研究

投資額八十億萬弗

耕作地八億七千九百萬英町に埀々とする農業の國

千四百万人の農民は覺醒した

米國の農業が凡ゆる産業の中に於て最も量に於ても投資額に於ても第一者であると稱するのは決して過言ではない、即ち數字に依りてこの偉大を説明するなれば、

> 農夫として就働する者千四百万人六百万に埀埀とする農園經營者は八億八十万

英町の土地を耕作し今日迄の投資額八百億万弗に達して一箇年の生産額二百五十億弗に達すべしと傳へられて居る、この投資額たるや一口に八百億万弗と云ひ得るが若しこの投資額は全米に亘る鐵道、製造工場、鋼鐵及びその他の七十五種に分類せらるゝ全産業の投資額を統一せしものと均等するを知らばその莫大なるに一驚を禁じ能はないであらう。千九百十九年これ等の農場及び牧畜の生産二百五十億弗は即ち米國政府の國債或ひは佛蘭西の有する富の二分の一に相當するのである、是等農作物中主要なる産物は勿論玉蜀黍であつて十五年前の産額十五億弗、乾草、秣等これに次ぎて棉花、小麥、燕麥と云ふ順序である何れも毎年十億弗に埀々とする産額を示し副産物として凡そ九十億弗の家畜類即ち約五億羽の鷄、家鴨、鵞鳥、七面鳥等を産して居るのであるが之等の農園は約六百万人の個人所有であつて平均尠く共百五十英町を有して居るから元より貧乏ではないが決して富裕でもない、戰爭は全米に亘り約二万人の百万長者を生むだがその中に農園經營者は一人もなかつたのである。

> 彼等の大多數が土地の合法的なる獲得を自覺せし廿年前迄の農園經營は少數の

事業家に依り極めて少規模であつて中西部の廣漠たる數百万英町の土地にぽつりぽつりと手を染めたのであるが當時は一英町の土地が廿弗と云ふ安價であつた。實際彼等の大多數はどうかして土地の所有者となり家庭を建設せんが爲めには一身を犠牲として働ひただけに當時食糧品の價格も極めて安値であつた、殊にその當時の部落生活は概ね荷馬車の一日歸りで往復することも出來るし從つて農夫の教育程度も低かつたけれ共廿年來西部地方に安價な農地を發見し能はない樣になつてから今まで夢にも農業地として其の價値を知られなかつた東部地方に漸次中心は移動して今日では玉蜀黍の成育中心地帶は平均一英町二百五十弗（一百弗より六百弗まで）となりミシシツピー河より太西洋岸に到る地は一英町七十五弗より百弗と云ふ呼價である。即ちこの中心の移動は農夫生活の解放となりて小農制度は飽迄ビジネスを根本とする大農制度となり企業家の投資となりて茲に新らしき時代を生むに至るのであつた農夫はこの要求に應ずべく盛んに農事に自働力を据置して運搬に便ならしむると共に近代の農夫はその自宅に電話を据置して各地との通信に便宜を得、郵便配達の組織を完備し朝夕配達さるゝ新聞紙に依りてその地方、州から他の州へ、更らに國際的な出來事に目を通す樣になつた、自働車もある、貨物自働車も買入れて市場への運搬迅速を計り農場には水力電氣工場を自ら所有して居る者もある、一口にして蔽へば便宜と云ふ点に於て彼等の生活は都會人と異らなくなつたのである。

> 農夫自身の協同と村落から町へ、町より全州に連絡する協會の組織は十年以來

異常の發達を來した、斯くして今日の米國に於ける農民生活は自己の向上と協會の膨脹に依りて價格の公平その他に就て主張し折衝して市民の尊敬を受ける樣になつた、今千九百十二年度の調査に成る千八百五十年より千九百十年に至る十年毎の統計を左に掲げる。

【イ】農業地【英町單位】

二九三、五六〇、六一四
四〇七、二一二、五三八
四〇七、七三五、〇四一
五三六、二一八、六一九
八三八、五九一、七七四
八七八、七九八、三二五

【ロ】一人に對する農地割合

農民率	市民率
三一、一七	一二、六六
三三、一二	一二、九五
二六、四三	一〇、五八
二四、三一	一〇、六九
二五、二八	九、九〇
二八、一一	一一、〇三
二七、六三	九、五五

【ハ】一英町の産物割合【榑】

	一八六六—一八七五	一九〇六—一九一五
玉蜀黍	二六、一	二七、〇
小麥	一一、九	一四、五
燕麥	二八、一	二九、一
大麥	二二、九	二五、〇

これを更らに換算するなれば千八百五十六年より千八百七十四年に至る一英町の六主要穀物の産額割合は卅八榑であつたが千九百十五年より千九百十九年の間に十四榑を增して五十二榑と云ふ成績を擧ぐるに至つた、これ畢竟するに器械の進步、農園設備の完全及び疾病驅除等の努力に歸するのであつて、特に諸副産物の收獲增加は益々米國内地の需要を一躍せしめ早晩の中には從來歐洲に向けて輸出されつゝありし安價な農産物をも消費するの勢を示して居るである。

> 扨て農場の副産物たる肉類を見るに漸次減少の傾向なれど果物野菜類セロリ等

の收獲が非常に增加したので食糧の欠乏を告げず輸出は依然として盛大を極めて居る、即ち千九百年の一人額二百四十八封度は千九百十四年に百八十二封度となり千九百十九年は更らに二百廿二封度と云ふ增減を示して居るのであるが然るに戰後の今日に及んで農作物の收獲が俄然下落し來つたのは爭はれぬ事實であつて現に舊臘十四日農務省より發表されし處に依ると『米國本年度の農産額は九十一億四千八百五十一万九千弗であつて千九百十九年度の百四十億八千七百九十九万五千弗に比較すれば非常の大減額であるがこの價額は十二月一日の農作物價に準據し全農作額の九割に該當するのである』と云ふことである、その原因として雜誌『農業』の記者マーチン氏は『これ即ち農作物々價の下落を主因とし遠因として擧ぐ可きものは過去五箇年に亘る歐洲移民の渡米杜絶は全米の諸製造産業に對して約五百万人の勞働者不足を生じ農夫の約七割は勞働時間短かく賃銀高き都會産業に吸集せられた爲めに遂に今日の如き收獲の減少、價格の下落を來すに至つたのである』と説明して居る、この意味よりして舊臘の議會に提出されし農家保護案は大議論を惹起せし上遂に戰時財政團を復活せしめ對外出荷を奬勵する案となつて目下大統領の手元に廻附され、第二は輸入農作物の保護關税案である、原案中重なるものは

種類	税額	收入額
燕麥	三〇仙榑	二、一〇九、五二〇弗
玉蜀黍	一五	一三七、六二五
豆	三仙封	三、〇九一、七六〇
南米豆	三	五、〇四七、九五〇
馬鈴薯	二五仙榑	、五六〇、〇〇〇
葱	四〇仙封	七八七、〇四〇
白米	二仙—	二、九〇〇、六六〇

等であるが下院は多數を以て通過したりとは云へ上院の形勢は反對者が頗る多數であるから通過は疑問となりて居る。

> 併し乍ら新大統領ハーデング氏は加州排日問題を説くに當り大豆其他の農作物

輸入品に對しては重税を課すべしとの意見を吐露せしこともあるのであるから早晩何等かの形式に依り本問題は實際となりて現るゝに至るべしとの豫想は最も當を得しものと信ずる。前紐育移民局長にして過激派的色彩ありと云ふ非難の爲め職を辭せしフレデリック、ホーウ氏はその大著『物價騰貴』の中に於て穀物取引界の投機弊害と不正商人の横行を暴露し戰時中農業を除く凡ての産業は幾万の成金を生みしに關らず獨り農夫がこの窮乏に陷りしは市俄古及ミネアポリスを中心とする穀物商人が官憲筋の者と結托して穀物の公定相場を巧みに利用して不正の利得を博せし爲めであつて穀物取引所は恰かもウォール街の株式取引所と同樣の不正手段を以て農作物の買占めに從事しこれを完全せしむる方法として鐵道會社及び銀行と連絡し一例を擧ぐれば鐵道會社は農夫の收獲物貯藏を防ぐ目的の下に積荷の自由を束縛し銀行は作物を抵當とする貸附を武器として彼等農夫を壓迫し彼等をして止むを得ず不滿足なる價格の下に市場へ送荷せしむるが如き方法を執るのであつて、ホーウ氏はこの意味よりして極力農民の解放を叫んで居るのである。この不正と不義に對抗せんが爲めに農民の政治的覺醒を強要して起ちしものがノース、ダコタ州を中心とするナンパーチザン聯盟であつて千九百十三年を動程として恐るべき勢を以て農業地を風靡し、

> 知事は元より千九百廿年度の選擧には上院議員を議會に送り農民銀行を組織し

て不正なる資本制度に對抗して居るのであるがこの聯盟の理想が今後米國の政界に如何程の勢力を占むるに至るかは最も興味ある問題であらねばならぬ、殊に農民銀行の組織は既に本紙に紹介せし如く各地の勞働組合と提携し、組合資金の投資を實現し勞働者を統一するの方法としては勞農黨を組織する外機關新聞を各地に發刊し今や是等の農業地は一種理想の世界を築かんとして努力して居る、資本家萬能の半面として農民の覺醒は好箇の研究問題である。

【進步的國民として一面より續く】

味す）三十隻を有する隊と十五隻を有する艦隊とが交戰し

劣勢のものが一晝間に遣付けらるる

と云ふ風に簡單に行くものではない一日の半分は夜である夜戰には色々未知數がある。右は『ジュットランド』の戰況之を證明して居る又英國海軍が北海に於て獨逸に對しやつた如き戰が極東に於て行はるゝものと想像するに其國は第一此方面に於て完全なる根據地を持たねばならぬ又この大艦隊に對する軍需品補給の困難は距離の長大なる關係上英艦隊の經驗したそれに數倍若くは數十倍する事であらう。其他彼を思ひ此を思ひ、なにも國民は我國を守り得るの能力を疑ふにも及ばない、それは餘りに悲觀的『ヒステリー』的である。私は日本國民はしかく陰性ではなく遙に陽性である、進步的樂觀的である餘まるよりは大に伸びんとするものなりと確信する次第である。

牧畜産業

亞米利加の富源研究
牛や豚が三十萬頭
日々市俄古のストックヤードで屠殺されて食膳へ
一會社で一週一万二千噸輸出

米國の肉類産業はその組織と規模に於て世界獨特である。

即ちミシシッピ河は太西洋岸より千哩を隔てゝ居るが米國牧畜の三分の二は

ミシシッピ以西に産して太平洋沿岸に及び消費者の三分の二以上はミシシッピ河以東にあるのであるから肉取扱業の規模の如何に偉大なるかを想像するに難くない、蓋し小規模の肉類業者は到底この莫大なる生産と遠距離への運搬を實現し得る筈もなく從つて大會社は何れも卸賣乃至仲介人の手を經ないで直接自己の交通機關を利用し全米の小賣商人に手渡すのであつてこの大組織の最高能率は今回の戰亂に依り遺憾なく發揮されたのであつた、即ち戰時中一會社のみにて聯合國及米軍用の肉類一万二千噸を七日間に輸出し終りしが如きその一例である。扨て米國に於ける斯業者の數は隨分とあるがその規模の偉大なる点に於て重鎭を掌握するものは市俄古スキフト商會一派の所謂五大商會であつて全米は元より遠く外國への輸出に從事しこの外數百の商會にして取扱額約五百万弗より七千五百万弗に達するものにて對外貿易に活躍して居るものもある、この偉大なる牧畜事業の發達に伴ふ肉類取扱業者の組織方法及び市場ゝの賣込法も米國は獨特の慣習を發揮し居るものであつて實際上の發達を見しは過去五十箇年に亘りそれ以前は恰かも現在の歐洲に於ける肉類市場の如く極めて地方的色彩を帶びて居たのであつた。第一期時代は中西部及西部の牧畜業者と協同し、

これを滊車に搭載して太西洋沿岸の各地に送荷し夫處にて屠殺せし上鑵詰とし

消費者に分配したものであるが何分にも遠路なる爲め經費も膨脹する上家畜の斃死が多く生ずる爲め遂にその方針を一變して西部に鑵詰産業の中心地を建設し夫處より東部の市場に送荷することゝなつたのである、これ即ち米國に於ける肉鑵詰業發達史の第二期であつた。この第二期よりして生じたる難關は需用の増加に對する運搬上の問題であつて家畜を收容すべき車輛の完全を期する爲め會社側は種々鐵道會社に提議せしも鐵道會社は單に從來の家畜車以外の新設備を拒みし爲め遂に會社側はその規模の大小奈何を問はず自己の考案に成る車輛を製造し、

會社内に運輸課を設けて市場への送荷をする樣になつた然して斯業の中心地が

西部地方に推移すると共に鑵詰事業の中心も亦市俄古、オマハ、カンサス等の牧畜州に發展して、ストックヤード、マーケットも亦長足の進歩を見るに至つたのである、即ち牧畜業者が家畜を輸送すると夫處に一種の仲介人があつて鑵詰業者への賣込む迄の手當に注意するのであつてストックヤードなるものは數百英町に亘り無數の柵を廻らして送られし家畜を收容し鑵詰業者、送荷人、投機業者はその柵を圍んで入札をするのである。左れば日々この屠牛場に送らるゝ豚、牛、羊等の數は驚くべきものにして世界に冠たる市俄古屠牛場だけにても千九百十九年度の統計に依れば牛のみにても一週平均三万八千二百六十四頭より十一万三百八十六頭、豚が六万七千八百廿九頭より卅萬九千九百九十頭に達して居る、肉類業者はこの生物を商買とするのであるからその取扱も頗る愼重を要し從つてスキフト氏は『この産業は原料そのものが何分にも生きたものであり、日々これを買求めるのであるから原料の支配と云ふことは仲々困難にして殊に數千哩の土地に向けて相場の變動如何を豫想する處なく送荷するのであるから市場の獨占等といふことは不可能である』云々と、戰時中肉類業者の不正利得調査會に於て述べて居る。この規模の膨大なる公共的市場制度は生産者に對する取引をして常に現金制度とし市價も他の企業の如く變動が尠ないので送荷者は安心をして賣買に從事することが出來るのである。今米國内に於ける牛及び羊の生産と人口に對する割合を擧ぐるに左の如し。

【イ】牧牛

年代	生産	割合
一八八〇	三九、六七五、五三三	〇、七九一
一八九〇	五七、二二五、二二三	〇、九〇九
一九〇〇	六七、七一九、四一〇	〇、八九一
一九一〇	六一、六〇三、八六六	〇、六七二
一九一三	五〇、五七二、〇〇〇	〇、五二一

【ロ】牧羊

年代	生産	割合
一八八〇	四二、〇〇〇、〇〇〇	〇、八四
一八九〇	四〇、八七六、三一三	〇、六四九
一九〇〇	六一、五〇三、七一三	〇、八〇九
一九一〇	五二、四四七、八六一	〇、五七〇
一九一三	四七、一九三、〇〇〇	〇、四八六

尚は南米及濠洲に於ける牧畜の生産が米國内よりもその負擔輕き關係上米人斯業者の活動は頗る猛烈にして南米にては特に千九百七年來基礎を固めて米人が投資し英國人との競爭に從事して居るが、同地方の經營方法も米人の投資と共に非常に改善されて居る。

石油産業

列强外交戰の裏面
世界は石油生産の不足に難澁してその富源を求む
米國の消費は七億千五百万樽

將來の戰爭は石油原料を豐富に有する國家が勝利を博する。

既に國際聯盟が芽出度くも第一回總會を擧げし今日、世界平和確保の重鎭たる

英米兩國がメトソポニアを始めとし南米、墨西哥等を中心として石油利權の獲得に就て外交上甚だ香しからぬ關係上にあるのは皮肉な對照である、斯の如く石油は文明進歩の利器たると共に戰爭遂行上の重要なる武器であるとすれば世界に於ける石油の生産二分の一以上を占め且つこれが大部分を國内にて消費する米國は文明指導者として重大なる天然の使命を帶びて居るものと云はなければならぬ。廿年以前米國に於ける一人の石油消費額は年額廿三ガロンであつた、然かも十年後となりてはこれが八十ガロンとなり一昨年に至りては百四十五ガロンといふ進境を示すに至つた、然かもこの石油消費額の率たるや文明の開化に伴ふ必然の結果にして露西亞を除く歐洲諸邦のみにても年々十億樽を要求する、換言すれば歐洲の消費のみにても世界の生産に二倍するのである。現代産業諸機關の使用する石油は殆んど無制限にして一例を擧ぐれば鐵道の如き交通機關は鋼鐵の需用と同樣の必要を感じ軍艦の如きも亦然りである、米國の現狀は決して石油不足の爲めに産業を威脅される樣なことはない、或る專門家は説をなして現在の使用額とその將來を觀察し廿年後には恐慌を惹起すると云つて居るが米國の石油産額も卅年前に比較すれば到底その比ではない即ち米國が今日までの、

原油産額のみにても四十五億樽に上つて居るが然かも消費の速力と生産の度合

が頗る懸隔離て居るのは事實であるから從來の如く外國よりの輸入は元より外國の原産地開拓は元より必要であつてこの點が即ち英佛日伊等の列强と常に利權獲得の衝突を惹起する所似である。斯の如く最近には戰爭の影響を受けしことゝ日々需用が殆んど競爭的に増加せし爲めその價格も頗る上騰を來せし所以であつてこれを千九百十九年度に就て見るなれば八月一日迄の生産三億七千七百七十一万九十樽消費三億七千五百五十五万七千樽即ち差引二百十六万樽の剩餘を生じ居たるも爾來需用額激增し來りてその年末には消費四億三千六百三十四万三千二百六十五樽生産四億二百六十二万六千廿五樽差引三千三百七十一万七千二百四十樽の不足を來すに至つたのである、即ち

三百七十三に垂々とする石油精製業者は全米に亘りて石油發堀に從事しつゝあ

る一万六千八人の會社、商會等に對し競爭的に供給を仰ぎ八月一日以來の統計に依れば一日の要求額百十五万九千十六樽に對し生産は百十五万三千八十五樽にして石油現物所有額五万五千九百卅樽平均なる爲め精製業者は止むなく準備石油三万六千四百四十五樽を日々提供して要求に應ずるといふ有樣であつた。米國地理協會の調査に依ると現在石油發堀所經營者一万六千人にして株券所有者はこれに十數倍すべくシテキ石油會社のみにても株主二万三千人に上る相であるから以てその一斑を想像するに足る、米國の石油生産はロックフエラー氏に依りて殆んど支配されて居るがその富源余りに廣莫たる爲め到庭個人の富力を以てこれを經營することは出來ないが大体に於てロックフエラー氏を中心とするスタンダードと獨立派の二派に依り開拓されて居る、即ち地理協會の調査する所に依れば『スタンダード』は、千九百十九年の石油精製高の八割を占め千九百十五年のギヤソリン精製高の六割を生産し千九百十九年の原油生産中四割九分を精製したのである、一日の平均を見るなれば『スタンダード』が四十八万四千六百七十九樽獨立派五十五万五千七百八十七樽に上り、生産と精製の能力は寧ろスタンダードの勢力より獨立經營者の方が優る事實を擧げたのである。斯くして千九百十八年の精製業者二百六十七生産百六十一万八千百五十五樽は千九百廿年となりて精製者三百七十三、生産百五十三万五千五百六十五樽に增加しその投資額も極めて急激に增加したのであるが千九百廿一年度の石油生産を豫想して一專門家の陳述せし所に依れば米國内の自働車は千二百萬臺に上りて七億千三百四十二万八千樽の原油を必要とすべく千九百十八年には三億七千六百五十八万九千八百卅四樽の原油が精製され右の中よりのギヤソリン生産高二割二分となり翌年は二割三分に增加したのであるがその他の需用を合するなれば本年度は昨年の一日消費高百五十三万五千五百六十五樽に對し百九十五万四千五百九十七樽の割合であるから一昨年に比較するなれば十割の生産增加を必要とする、然かも一昨年の生産は千九百十一年に比して僅かに七割一分といふ增加率を示したに過ぎない。石油と外交戰の裏面には實に斯の如き事實が潜んで居るのである。

恭賀新年

年頭名刺交換

＝申込順＝

森村ブラザース
地主延之助
中山武夫
藤島三五
水野智彥
大矢寬次郎
千種兵太郎
約賣陶器部
在日本 飯野逸平
本田錠太郎
富田浦三郎
竹橋伊作
雅堂 古田土貞治
塚本鎌一
篠村崇夫
森茂
約賣雜貨部
林峯之進
西基一
本間岩次郎
大谷信一
金子正男
吉本梅三

長澤幸太郎
鞭馬健之助
山口萬次郎
ストック部
河原良雄
在日本 田中良作
土谷勝市
佐藤清
木島長一郎
水野晉三
ランプ部
手塚米一
三菱合資會社紐育支店
山室宗文
長沼四郎
若杉恭一郎
小松繁
伊藤晋一
風間武三郎
臼井經倫
杉山敏
末次保
稻垣長悟郎
本田松治

森下笑吉
丸田一郎
三木維四郎
花房斐夫
横濱生糸株式會社紐育支店 森村新井會社
在日本 新井領一郎
新井米男
廣瀨猛雄
伊藤良吉
江川鋪助
富森脩二
稻田順一郎
稻生稔
松村愛信
小林秋男
今村敦
小關憲三郎
佐藤金造
大阪商船會社出張所
新庄清
內田茂
神田外茂夫
杉阪富之助
高橋梯之助
角田敬三

在市俄古 中村富强
在ニウォルレアンス 井上正朋
横濱正金銀行紐育支店
一宮鈴太郎
柏木秀哉
工藤今治郎
水野德治
朝鮮銀行紐育出張所
藤譽太一
高橋武夫
山縣隆之助
佐藤敬助
木村憲二
島德之助
上村宇多彌
武藤武二
住友銀行紐育出張所
今村幸男
大嶋堅造
白井長三
梅村益太郎
久野正一
安田半次郎
淺田靜太郎

木村發
平佐周一
圖山幾三郎
岩井商店紐育支店
眞田孝雄
田中好三
田村馨
高橋愛次
岡田儀一
藤安吉藏
株式會社長瀨商店紐育支店
長瀨德太郎
岡田豊
井元鶴之助
宇野五郎
山中商會紐育支店
牛窪第二郎
白江信三
山本清太郎
石見宇三郎
民部榮太郎
下間豊治
田中吉次郎
赤司龍一
茂木桃井組
大嶋供佐

菊池市兵衛
九富俊吾
在日本 柳瀨眞之助
若宮彌助
大谷政吉
萩原達也
羽田彥作
大圖規矩
橋津正影
櫻井万太郎
高橋愛明
太洋貿易株式會社
瀧藤治三郎
兒玉嘉四郎
小野正一
近藤祿
マイコ商事會社
山村周之
京都工商株式會社
森本利三郎
中村類藏
田中貞一
脇元德彌
內田三郎
田中儁雄

山下襄爾
酒井ブラザース
酒井隼雄
八木善一
在日本 中嶋仲藏
兒玉克四郎
大野有
名古屋製陶所紐育支店
鈴木銀藏
松村彰夫
山田銀作
芝川商店紐育支店
錦織尙
社員一同
菊池寫眞館
小池淳隆
安部幸兵衛商店
津上靜夫
社員一同
明正社支店
山崎健之丞
紐育帝國總領事館
熊崎恭
龜井眞一郎
西春彥
姉齒準平

中野勇吉
貫布根康吉
野田實之助
辻重四郎
岸浩三
日本綿花株式會社紐育支店
小林又七郎
小林大三郎
岡田直廉
横手猷
上村和三郎
廣海一夫
岩住正明
鎌田五三郎
東義雄
伊藤忠商事株式會社
在日本 笹生米次郎
中村直三郎
小石俊三郎
木谷豊
長谷川伸次
味の素鈴木商店
道面豊信
小瀧貿易商會
園部嘉茂

横濱商店
岸爲次郎
詩田信次郎
本鄉商會
本鄉湊
中林爲助
遠藤小刀商會
遠藤淸四郎
小刀榮之助
八重樫甚八
松本末次郎
川崎三六
丸山洋服商會
丸山幸作
丸山近吉
尾本繁
和田憲一郎
平中敬賓
齋藤商會
齋藤熊治
名阪佐市
山口三之助
桑山商店
藤嶋國次郎
太西洋市
橋爪與作

紐育新報
新年號（其三）



那須野のかひこ

三嶋章道

濃い緑の、針のやうに細い松の葉も、無數に束になり、入れ違ひ、喰ひ違つて、茂り合ひ重なり合ふと、そこはたゞ濃い緑のもく/\とした塊りになつて、天を掩ふて居る。その濃い緑の茂みの、それでも微細な穴をとほして、鋭い陽光は、ばらばらと林の内部に投げ出されて居る。梢は高い赤松の林である。スイ/\と樹並ぶ、太い赤い松の幹や、その幹の下になよ/\と亂れて、幽かにその花を匂はして居る萩や、桔梗や女郎花なぞの秋草の上に、綠色やひわ色や黃色やの、細かな斑點を播き散らして居る。遙かに遠い墟原の山山の頂きから吹きおろされて谿流と共に、この原に出て來た涼風が、サッと松の梢を掠めると、そのざわめきにあほられた陽光の斑點は、林の內部を細かく活動して火花を散らす

林の中に處々凹い地がある。其處には玉の様うな水が滾々と湧き出して、小さな泉が出來て居る。五日許り前まで降りつゞいたあの十日以上の憂鬱な霪雨があがつてからも、まだこの原の低い處は到る所にこんなに水が湧き出すのであつた。爺さんの話しによると、こんな事は三十年振りだとの事である。湧き出した水は水晶の様うに鋭い。二三尺下の底の方には、まだ青々した水々しい秋草が、靜かに水中に輝やいて居る。林の中の陽光の斑點が、その水をとほして、底の草を照らすとき、一曾ダイヤモンドのやうな光を反射させる。時折ブク/\と底から泡が上る水は次第に增して、一方の底い地から、溢れ出し、萩なぞの根の上を、さら/\と、一定のリズムを刻むで流れて行く。その細い水も、かしこ、こゝから流れ出た、細い水の溜れと合すると、林の裾の方では、よほど大きな流れとなつて、下へ下へと男躍して流れて行くのである。

兄はこの美しい林の中を妹と二人で恍惚と靜けさを呼吸しながら、足の向く方へ歩をうつして行つた。

頰白が頭の上で鳴いたチ、と云ふその聲を追つて兄妹は林の中をさまよつた。細い流れは下駄のまゝじやぶ/\と涉つた。それは冷たく心持よく汚れた足に觸れて清めて呉れる

松林を出ると白い田舍道が續いて居る。ゴツと轉つて居る大小の石つころや、二筋についた轍の凹みやに足をつまづかせながら、兩側の麥や次にはよく穗つた稻の、流風に愛撫されて、美しい曲線を畫きながら、青い/\波をかきたてゝ、螽や、蜻蛉などの小虫を群がして見ねる平和な景色に心を落着けながら、あてもなくとぼ/\と歩るいた。

遙かに遠い墟原の、藍色の山々の頂きが、みるまに白雲のヴェールに包まれたかと思ふうち、早やいつしか見ねなくなつて、その雲はのたのたと、原へのして來た。

『こりやあ、來るな』

と兄は思つた。二人は急に宿の方に足をかへした。雲はどん/\追つて來る。そゞろ歩るきに、いつしか餘程來て了つたものと見ねて、宿は遠い。兄妹はどん/\足を早めたけれど、遂に雲に捕つて了つた。ボツリボツリと大粒の雨が、ボン/\と麥藁帽子の音を立て初めた。と間もなく、ザアーとやつて來た。土の匂ひと、草いきれの匂ひとが、水氣をふくむだ空氣にあほられて、ツンと鼻をつく。

『こうりやいかん、どこかへ逃げ込まう』こう云つて兄は四邊を見まわすと、二四丁先きの、雜木林のわきに、小さな藁屋根の家が見ねた。妹は無言のうちに兄の目的が直感されて、其家めがけて走つた。そして飛込むだ。家の內は薄暗く、そして煤つて居た。大きな圍爐裏には、黑く煙つた藥鑵が、つる下がつて居た。その側に爺さんが居た。

『一寸雨やどりさして下さい』と兄は云つた。

『ねゝ、たんと、休つしやい』

爺さんは答へた。部屋の內ちには蠶の棚で一杯であつた。その中を急がしそうに若い男女が立ち働らいて居た。兄妹は椽に腰をおろした。その脇に一人のモタレバカマをはいた女が、一枚の蠶籠の中から、チヨン/\と半透明な、指程の蠶を一匹一匹つまんでは別の笊にうつして居る。それらはもう繭を作るんだなと兄は思つた。兄は面白がつて、その半透明の虫を、つまんでみたり、桑の葉を遣つて見たりした。それは實に美しい虫であつた。小さな澤山の足は微妙に動いた。

旋て夕立は晴れた。兄妹は小さな百姓家を出て宿に引き返へした。宿につく頃、あとから妹が叫むだ。

『お兄さん!、兄さんの袂。お蠶が一疋とまつて居てよ』

兄は袖をひるがへして見た。一疋の半透明の虫が、しつかりと袖につかまつて居た。それを掌の上にのせて見た。多くの群れから離れて孤獨になつたこの虫は、どんなに淋しがつて居るだらう。なぞとふと思つてみる。

宿へ上ると妹は早速、小さな手提籠の中に藁を貰つて來て入れて、その中にその蠶を入れやつた。小說家の兄は其後書きかけの小說を書くのに急がしくつて、蠶の事は忘れてしまつた。暑い東京を逃れて、涼しいこの那須野ケ原に勉强に來て居る兄は、少しでも多くの仕事をしなければ、彼自身の心持に申譯がなかつた處が二三日してふと蠶の事を思ひ出して、あの手提籠を見たとき、小さな虫は、矢張り自然の法則を忘れなかつた。其處には一疋の蠶の變りに一つの白い小さな美しい繭があつたその繭は纖細な白い絹糸で藁の內に中ぶらりんに下がつて居た。

兄は丁度其時遊びに來た百姓爺さんに、その繭を見せて、これを東京へ持つてかへるから、一疋では餓になつたとき、雄でも雌でも一人もんで可愛いさうだから、おつれを四ッ五ッ下さいと云つた。人のいゝ爺さんは、すぐに承知して呉れて、同じ樣うな繭を十許り持つて來てくれたそしてふとこんな事を云ふともなく云つた。

『今年は繭が安くて困りますだあよ去年は十何圓も、はあ、したゞから今年は二十圓から上もしべゐと思つて、皆んなねらう骨折つて、人まで賴んで、たんと、こせねたにはあ、どうした不景氣か!。今年は二圓の三圓つてことで、がすあ。人までたのんだので、こんな安値ぢや雇人の給料も拂へませんでがすよ。おらたちも、はあ、隨分困つて居るでがすなんでも、外國へ繭が今年はちつとも賣れねゐつちうことでがすよ。この家でも大頭痛でがすよ。こまつたこんだ』

兄の想像は數千哩隔つた米國の空に飛むだ。香しい石の、高く聳へた家々。アスファルトのペイグメント。バスや電車の響き。行き違ふ燕のやうな女。それらの人々の着る絹の何れかと、この山里のこの繭とも何か關係があるのだ、遠い國々の財界の變動。それがこんなにもデリケイトにこの山里の茅屋の中の人々の神經にまで觸れて惱すのか。それは如何にも不思議で、そしてちつとも不思議でないことだ。この小さな可愛らしい繭、この中の一疋の蛹も、人間の爲に生れて來て、人間の爲に死むでゆく。この虫の子や孫やの叶いた糸は、日本の人の袂のはじになるか。プールバール、ディタリヤンを行くパリジャンヌの着物の裾の一部になるか。ブロード、ウエーを走るバスの中の一人のアメリカンの襯衣の一部になるか。誰が知らう。そう思つてふと窓の外を見ると、其處には青い/\桑畑が、兄の視野に展開された。

あゝこの桑。この桑。蠶の喰ふこの桑の一本の枝も、世界の何處かの何かと關係がある。切つても切れぬ眼に見ゐぬ關係がある。それはちつとも不思議の事でない。こんな事は昔からある事だと思つた。そして兄は自分の若い心にこんな事が今更ら珍しく思ふのか、又ある若々しさを意識させるので、それが又、嬉しくなつた。この時桑畑の上を一羽の百舌鳥が掠めて飛むだ。(完)

（一九二〇年九月二十日）

TO E (2)

佐々木指月

かれは、本國へ歸つて來た。

さうして、もう四ケ月になる。

かれは毎日、ぼんやりと、庭の松の木を見てゐる。

……………

かれの乘つてゐた船が、本國の港へ着かうと云ふ前の晩であつた。

甲板の上から眺める空には、星が燦爛として輝いて、紐育では見ることの出來なかつた銀河が白々と、マストの上に橫たはつてゐるのを見た

かれは、はるかに、來た方をながめやつて、つひ、三週間以前に立つて來た紐育は、どの邊の方角に當るかと胸に思ひながら、しばらくは、そこに立ち盡してゐた。

夜の汐風は、かれの着てゐた、レイ・コートを濡らしてゐた。

かれの胸の深底には、三年の間、朝夕に顏を見合つた人々の事が思はれてゐた。そのなかにも一人、自分のために髭の毛を短かくしたBのことが、しみ/\と思はれる。

かれは、一番、東のはてに光つてゐる、小さな星をながめながら、『Bは今ごろどうしてゐるかなあ、』と、聲に出るほどに呟いた。

うしろにゐた船客の一人が、突然『やつぱりアメリカは戀しいか。』と云つた。

『あゝ、こゝまで來て見るとなつかしいねェ。』と、心からかれは答へた

……………

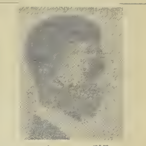
かれの今度の歸國は、かれ自身には、はつきりと判つてゐた。

かれは、かのアメリカにゐて、あと十年ストラッグルを續けたところで段々、かれの國民に對して惡化してくるアメリカ人の感情を切りぬけてどれだけの事が出來るものかと思つたところにあつた。

勿論、かれの仕事は、人間の情感を用ひての仕事であつたからで、それ以外の事に就ては、かれは殆んど何事も知らない男だつた。

それと今一つは、かれの語學の素養が、とても、かれの想を英語にして西洋人のなかに發表し得る程の立派なものでないと云ふことをかれは知つてゐた。そしてかれは、もう來年は四十にならうと云ふのであるから、これから十年勉强したところでどうせそれを完全なものにすることは出來ないと、知つてゐた。

だが、アンビッシャスな、かれは、それでへこたれてはゐられなかつた自分の國語の通する、また自分に對して人種的感情のない自國へ歸つてかれの前途を開かうと、かれは覺悟した。



脚本「題未定」壹幕壹場

在日本　中村芝鶴作

序の様なもの

久々で歸國された水谷さんから、むつかしい御依頼を受けた。尋常小學さへ滿足に卒業しない私に出來る事ではない。然し例の敗け嫌いの性質が承知をしない。何でもかまは無い、只字が原稿紙の上へ並んで居ればいゝのだから、お書きなさい、と自然に、腕がペンを持ち、紙の上をはしる。それで出來上つたのがこんな物である。扨書き上げて見ると、まんざら捨てられもしない。米國の紐育新報に出るのは、自分でも非常に嬉しい。それで鐵面皮しくも皆さんの前へ發表する。

此の原稿は無論日本では發表も上演も出來ないと思ふ。自分は餘程注意して説明又は俳優の動作を（自分が舞臺に出てる心で）書きそへて置いたが、未だ充分でない。然し只讀むだけならその必要も無く、追つて餘りくどいのはいけないと思つて不充分ながら此の儘發表する。どうせろくな物では無いが只枯木も山のにぎはい同樣に願ひたい。

最後に日本にも未成品の俳優で中村芝鶴といふ、小さな人間の居るといふ事を永久に覺えて居ていたゞきたい。

一九二〇年九月三日

題未定とは自分でも名をつけられる事が出來ないからで、幸皆さんの内で、斯ふと思つたのがあつたら通知していたゞきたい。

登場人物

若主人　國之丞　　妹　お雪
老僕　治兵衛　　女中　おふで
旅の法師

開幕五分前に鐘を撞く。

幕は木無しに上る。

所は都を離れ或る片田舍である。

舞臺正面右寄りに、田舍に珍らしき意氣なる建物。是は或る武家の別莊で、かなり全部に贅が盡されてある。建物は庭に面した一部で座敷。奥から前を通つて右手の廻り椽で、隣座敷の圓窓の處で椽は切れてゐる座敷正面は床の間、壁等で、床には書の軸が掛けてあり、置物か置かれてある。右手は壁及座敷への入口で壁の傍に机と本箱が置かれ机の上には本がのせてある。左手と前（椽に面したる）は簾を卷き上げ、四邊を見渡せる樣になつてゐる。前椽の下は太き丸木の沓脱ぎ。それより左から奥へ此の建物を圍つた庭は別に是と言ふ可き細工も無い。極く自然で一面の秋草。又松や桐等が三四本立つてゐる。右手丸窓の前の一本の大きな桐の木が一番眼に付く。庭と外は竹垣にてしきり、竹垣の中程に庭口の門が有る。門の外は小さき流れに丸木組の名ばかりの橋をかけ、左手から下り道になつてゐる心。奥は此家より一段低き地の心で、田畑家森林等が見ゑ、遠くは山の連なるのが見ゐる。小さき流れの邊は案外多くの立木が有る。すべて山の中腹を開いた心である。

時は初秋。午後より夜にかけての出來事。

幕が上る頃より田舍びた唄が遠く聞ゑ、機の音が雜つてす。

老僕治兵衛（六十位）は庭の手入れをしてゐる。女中おふで（十八位）は庭の秋草をたをつた心で、その花を椽端で花瓶に生けてゐる。

（唄が止む頃に何氣なく言ふ）

おふで　――（獨語）もう秋と云ふにこの暑さは…………まるで未だ夏の樣ぢや。

治兵衛　（自分に言つたものと思つて、仕事を續けつゝ答ゐる）さうだの、でも朝夕は矢張り涼しい、この秋草が花盛りぢやもの、暑いと思ふも今暫くぢや。

おふで　（治兵衛の言葉に）ほんに前の丹精で、この樣に美しふ咲きました。若旦那樣やお孃樣は、さぞお喜びでありませう。こうやつて生けてゐる私でさへ、よい心地でありますもの……。

治兵衛　（嬉し氣に）さうほめられるとわしは嬉しい。又お前が上手に生けた其の花の美しさより、お二人のお美しいお顏で、につこり笑ふて御覽なされる時は、わしは例之樣のない嬉しさぢや。（と言ひつゝおふでの近くへ腰を下す）

おふで　此家のお二人樣は、何故あの樣にお美しいか。女子に綺麗なは數有つても、男があの樣に美しいのは、生れて始めて知りました。

治兵衛　左樣ぢや、お前の言ふ通りぢや、わしも此の年迄美しいと云ふ男は數見たが、如何して／＼此家の若旦那の樣なお綺麗なお美しい方は未だ見た事がない、其の上お年のお若いのに似合はぬ、物の解つたお優しい御氣質で、年取つたわしなぞを勞はつて下さる。わしは結構な御主人を持つて、幸福ぢやと思つてゐるよ。

おふで　それは私もさう思つてゐます。（一寸氣を變ねて）したが若旦那も行末は、いづれ奥樣をお持ちであらうが、どんなお方がお成り遊ばすか、せめてその奥樣のお顏なと、早う見たいものであります。

治兵衛　左樣ぢやの、若旦那の奥樣におなり遊ばすお方は、よくよくよい月日のお生れぢや、わしもせめてそれ迄は、如何か生きてゐたい事ぢや。

おふで　（別の意味に）同じ女に生れても、私の樣な女では、お氣にも止めては下さらぬ。私しや自分が情無い。（と一寸沈む）

治兵衛　（强く）何を言ふのぢや若旦那樣は、決してわしばかりお目を掛けは成されぬ。お前も同樣お目掛けて下さるのだ。そんな事を言ふは勿體ない。こふやつて何不自由なく、此家へ御奉公の出來たのは、おまへもわしも幸福ぢや。

おふで　（打ち消して）いゑ／＼それが却つて恨らめしい。（靜に）いつそ知らねばすむものを、何の御緣かこの樣に、御奉公が出來た故、却つて心が燃ゑまする。

治兵衛　（初めて意味の解つた体で）矢つ張りお前も若い女ぢや、そりやお前ばかりの事ではない、誰しも美しいお人は嫌はぬものぢや。

おふで　同じお顏が美くしうても、心の惡いお方は多いに、お氣も優しう、お顏も綺麗な…………

（此の時、奥の方で琴の音がする）

琴唄……秋の夜の、泣く蟲の音も身にしみて、いとゞ淋しき折からに、高峯を出る月の影…………

治兵衛　（琴に心附き）おゝ、お孃樣が琴をお彈き遊ばした。まあいつも乍らよいお聲ぢや。（暫く聞きとれてゐたが、急に思ひ出した樣に）おゝ、つい無駄話に實が入つて仕事が遲れた、どれもう一息やつてしもはうか。（再び庭の手入を初める）

おふで　（手持ち無沙汰に）私もせめて若旦那に、生けた花でも見て戴きませう。（生け終つた花を床へ飾つて、四邊をかたづける）



舞臺面

（琴唄は是にかまはず續いてゐる、此處で改めて次の唄になる）

琴唄……思ひ出づれば、こぞの秋君が手なれの玉琴の……

（此の唄の切れ頃より、右手の座敷から國之丞廿五才が出て來る、おふでは左手へ座す）

國之丞　おゝ綺麗に片付いたナ（机の前へ座る）おふでの生けた花爺の丹精の秋草、何れも見事ぢや。わしも心よしに書物が讀める。

治兵衛　是は若旦那樣で御座りまするか、いやも仲々私の思ふ樣にはゆきませんので、是でも今少し若かつたらと、年が情無ふ御座りまするぢや。

國之丞　イヤ左樣でない、若い者は氣が短い、彼樣な世話の仕事は爺に限るぞ。

治兵衛　有難ふ御座りまする。是でも夜になりまして、月の先で眺めますると、何とも言へぬよい心地が致しまする。（椽へ來り腰を下す）

おふで　私は月のよい晩に、この秋草を眺めますのを、樂しみにして居りまする。

國之丞　左樣ぢや喃、さうであらう、わしもそれが樂みぢや。然し庭の花も美しいが、生けた花も又見事ぢや。（おふでに向つて）そちも仲うまくなつた、是ではいづかたの御座敷へ出ても、耻かしふはあるまいぞ。

おふで　（嬉し氣に）彼樣に生けられる樣になりましたも、皆若旦那樣や御孃樣の、お敎へ下された故で御座りまする。

國之丞　如何に一心に敎へたとて、覺ゆる者に氣が無うては、何事も出來ぬわけ、矢張りそちの熱心があるためぢや。

治兵衛　おふで殿の花も熱心で御座りませうが若旦那樣の御勉强も仲々御熱心で御座りまするな。

國之丞　好きな道故、さのみ熱心と云ふ程でもないが、倦きると云ふことを知らぬ。わしはこの書物が可愛いゝのぢや。

治兵衛　御尤もで御座りまする私もこの秋草が、殊に可愛いふて成りませぬ、日一日と大きく成り。花を持まするのを、樂しみにして居りまする。

國之丞　何物によらず、己れが手にかけたものは可愛いゝものぢや

治兵衛　それを思ひますと、草花でさへその通り、まして人は尚一層の事で御座りまする、子を思ふ親の情は尤の事で、御當家の鷄もその通り、雄鷄が雌鷄を勞はり、親鷄が子鷄を可愛がるのも、決して無理では御座いません。

國之丞　左樣ざや、凡て世に生れ出るものに、愛情のないものはあるまい。それを知らぬものは、死ぬ方が世の爲めであらうよ。

治兵衛　（思ひ出した樣に）でも若旦那樣！矢張り蓄生は仕樣のない物で御座りまするナ、あのツイ此の間生れたと思つた子鷄の兄妹が、もうまるでめおと同樣に、いやまつたくの夫婦で御座りまする。あれが鷄でこそよけれ、人が若しさうで御座りましたら、こりや大變なことで御座りまする、それこそ愛情とやらは有つても死ぬのがましで、御自分の耻ばかりか、親御樣、御先祖樣へ、大の御不孝で座りまする………。（何も知らずに語る）

國之丞　（何氣なく顏をそむける）

おふで　（國之丞の樣子を察し、治兵衛の居るをのかして、國之丞と對坐したく）もし治兵衛殿、そんな話は後にして、それよりはもう時刻故、鷄を遊ばしてやつたがよい。

治兵衛　おゝ、さうであつたナあんまり話に夢中になつてつい忘れてしまつた。然し鷄も遊ばしてやらねばならぬが、肝心の御勉强を御さまたげしてはすまぬこと、お前もぢき日が暮れる。あちらへ行つて仕度をなさるがいゝ。

おふで　（口實が却つて破られたので澁々ながら答へる）ねゝ、さしませう。

國之丞　わしも少し讀書がしたい、用があれば手を鳴らす、暫くあちらへ行つてくれ。

治兵衛　では御免下さいませ。

（是迄合の手でつなぎし琴が唄になる）

琴唄……なをも心に殘るなり（終り）

（此の唄一杯に治兵衛は建物の後ろへ、おふでは右手の方へ去る）

（琴の音止む）

國之丞　爺の話に時を過した、暮れる迄に讀んで置かうか。（机の上の書物を拔き讀み初める）

（小鳥のさへずる聲聞へる。暫くの間――、やがて左手の椽の奥より、妹お雪廿歲位、靜かに出る。手に琴の爪をはめてゐる、今迄琴をひける心。その爪を取り乍ら、廻り角の柱の所で内を見遣る）

お雪　兄上樣！兄上樣！（と靜かに呼ぶ）

國之丞　（見やる）おゝ、お雪殿か！

お雪　兄上！　まだ御勉强で御座りまするか

國之丞　いや勉强、と云ふ程の事でもない。今迄爺やとおふでが居たので、思ふ樣に讀む事も出來なかつた。

お雪　お妨げ致してすみませぬ只獨りで彈く琴も心淋しく、兄上の御傍へ參つたので御座りまする。

國之丞　まあこちらへ這入るがよい。

お雪　よろしう御座りまするか

國之丞　兄妹の中で遠慮が要らうか。

お雪　（中へ入り兄の傍へ座し、取つた爪を爪入の箱へ納めて傍へに置く）兄上！

國之丞　何ぢや。

お雪　その本は、何で御座りまする。

國之丞　之はもろこしの書物ぢや。

お雪　面白ふ御座りまするか。

國之丞　別に面白いと云ふのでも無いが、矢張り讀めば捨てられぬ面白いとでも云ふのであらうか…。

お雪　捨てられぬものは、可愛いふ御座りまするか。

國之丞　好かねばかうして讀んではゐぬ、

お雪　（一寸間を置いて）書物を御讀み遊ばせば、その心は解るものそれに人の心の解らぬは、情無ふ御座りまする。

國之丞　何を言ふのぢや、又何か氣に障ることでもあるのか。

お雪　氣に障るより思ふ事がかなはぬ苦勞で御座りまする。

國之丞　かなはぬ事！　それは誰しもあることぢや、そち許りのことではない、わしでも、すべての人でも、獸類小鳥に到る迄、不倫の有ることは知れて居る。

お雪　それは心得て居りますが同じ人と生れましても、妾の樣に不幸な者は御座りませぬ。（と深き物思ひに沈む）

國之丞　何が不幸ぢや！　そなた程の身で何の不幸があらう、兎角女は、上を見ることのみ心を置いて己より下を見る事を知らぬ。そなたの樣にすべての事に解つた者が何を云ふのぢや。そちもたゞの女ぢや喃………。

お雪　いへ妾は、左樣な事で申すのでは御座りませぬ。妾の樣な身に、何の不幸が御座りませう。

國之丞　それに今そちは、不幸と言ふたではないか。

（以下十二頁へ續く）

The Japanese Times

紐育の新人と舊人
◆ろの筆戰ぶり◆
片山君と森君

片山潜君といへば知る人も知らぬ人もない『日本社會主義者の草分け』といふことを直ぐ聯想する。日本に於て迫害を受け遂に米國に亡命した君は桑港から紐育へ、轉々として流浪し依然たる迫害を受けて居るが年と共に意氣は益々壯にして一層徹底して今度は共産黨の旗頭となつて居る。日本でも堺枯川、山川均氏等は錚々たる賣れッ兒であるが外國へ來ると一も二も片山潜でなくては少しも押しが利かぬ、てふ程に君は懷中こそ貧弱なれ名前では飛んでもない成金である、その片山に對抗して大ひに帝國の爲めに反對の聲を擧げる人に支那流の小豪傑で日米の記者をして居る森次郎君がある、片山君と森君を名前財産から比較すると月に鼈の感を起すがその筆戰振を觀戰すると甚だ奇なる對照を生じて不思議微笑せざるを得ない、この微笑の心理的研究は別として森君の對戰振を楠正成邊の兵法とすれば片山君の戰略は廿世紀の地上では一寸聞ね相にもない來る可き世紀に現れ相なものになる『共に現代に容れ能はざる新人舊人である』と或る人の噂を其儘。

戀の詩人「宵闇」のシルヴァ

▼エドガア アラン ポーの「アナベル リー」と
▼ホセー アスンシオン シルヴの「ノクツルン」

ヨ ー サ ン

今から二十四五年前 千八百九十六年の春五月二十四日のことである南アメリカの西北角に國を成すコロムビヤの首都ボーゴターの高みなるシルヴの家に、ピストルの音が、日曜の朝の静けさを破つて聞ねたのはそれは十時すぎで、家の人々は其日のお祭りの爲事に忙がしい最中であつた。

音を聞いて家守の者が走つて行つてその室の戸をあけたとき、目の前に現はされた光景は、恐ろしいと言はうか、美くしいと言はうか、――當國一の美男子とうたはれた、今年三十五才のドン ホセー アスンシオンは寝床の上に仰に倒れて息絶ねて居るのであつた。

ダンヌンツイオの「ツリオンフオ デラ モルツ」(死の勝利)がひろげられたまゝ傍への机の上に在つた。丸は頭を貫いてゐる。――スパニシアメリカで第一の詩人と呼ばれた人の最後は斯うであつた。

何故に彼が斯かる死に方をばねらむだものか(彼國で最も華々しい最後の爲方とされてゐる此の爲方で)これは一つのミスタリとして誰にも分らずに遺こされてある。

長い間彼が死を志して居たものとは思はれない。それは、彼が大勢の陽氣な友だちをもてなして、それらが歸る車に乘るのをランプ片手に支し上げて、にこ〳〵顔で見送つたのはつひ前の晩の事であり、それが最後の別れであると彼は一口も言はねば、そぶりにも表はさなかつたからである。病を患らつて居ると云ふのでも無く、體にどこか悪い處があると云ふのでも無く、上々の健康で彼はあつたのだ。親友のサーニン カノーと議論する間とても、死の事などは一言も口に上せなかつた。ダンヌンツイオの「自殺の説理」が傍に置いてあつたのも、これは彼が日來レーオナールド ダ ヴインチーの研究と共に、ダンヌンツイオの小説に就て書いて居たからで、是は世人の知つて居たことがらだ。だからレーオナールドの研究に就て書いたモリス バアレー の本も手近かに置いてあつたし、同じ題目に就ての論文の載つてる雑誌コスモポリスも在つたのであつた。

「シルヴは永い間自殺を心がけて居た」と言つて、彼がモーパサンの自殺に就て書いたもの(彼が死ぬ頃書いて居た小説「ソブレメサ」の中に書きくるめられてある)を擧げる人人もある。それから父の死によつて父が殘した商業上の損失が彼の身の上に落ち來り、その處理について、極めてもの優さしい彼の心は少なからず惱まされて居たと云ふ事もあるが、しかし是が自殺の因とは思はれない。

「自殺の因は最愛の妹エルヴイラの死んだ事に在る。――であらう」と密かに考へて居る人々もある。

「ノクツルノ」を書いた大なる詩人は斯くして逝つて了つた。彼は完全な人格を具へて居た。事物に對する鋭敏な感性を持つて居ると共に人事の經驗をも積むで居た。感受性と理解力とが彼に於ては程よく調和されて居た。――然るに斯の樣な人は亡くなつたのである。

身に受けたる運命に於て彼はボーと似寄つて居るところがある。ハイナを初めゲルマンのロマンテイシスツに近いところがある。またフラーンスのパルナサーン派の人々とも似通ふて居る。彼はパーリーに住んで居た間に廣いコスモポリタニズムの思想を吸入したのであつた。

彼に志を寄せる人々が彼の詩集を作つた。然しシルヴは己がつまらない作品の集められて世に出ることを望むでは居なかつた。それらの作物の原稿を、それ故彼は保存しては置かなかつた。それ故「彼の所志に背いてそれらのものを集めて出版し、彼を平凡詩人の列に引き落すやうな事は爲ない方がいゝだらう」と言ふ人々もある。

近代スペイン語で書かれた詩の最上のものゝ一つと言はれてゐる彼の「ノクツルノ」に就ては。もう色々の事が語り附けられてある。十年程前バルセロナで出版された彼の「ポエジアス」には一つの繪が入れゝある。その繪は若い男と女がキスして居る處だが男の顔は正しくシルヴの顔で、女の顔は――それこそ妹エルヴイアに違ひは無いのである。

エルヴイアはボーゴダーに生れた絶世の美人として名を記録に留めて居る。「その體こそはアラバスタアの花瓶とも」と稱へられて居る。「そこには清い心、貴い魂と、智慧の光りに輝いて居る」と。古のヘレナの國の女神像の正しい形をそなへて居つたその歩みは女神の歩みの氣高かさであつた。その顔はグレシヤン ラインの全きオーヴルの形であつた。二つの眼は黒く沈むで黄金の光に潤ほふて居た。對の肩身は、その下にある大き眼の先を受けて金色に映ねて居た。口はアンダルージーア型の貴い形をもつて居た。物言ふ聲はあらゆる愛の音を韻かせて居た。

然しエルヴイアは、まだどの男にも彼女のハアツを與へなかつた――與へずに行つて了つた。まだ咲きかたばかりの若やかさに、怪しくも病ひに冒されて身まかりした。それは美くしく尊とき淸けさを常し邊に保つべき運命を身に享けて生れ來し故と思はれた。それがドリーマアの兄のホセーにこよなく麗はしいメメントーとして遺され、美くしいことばの花と咲いては「ノクツルノ」とも成つたのである。

ボーゴダーの町はづれ里の細道を月冴ゆる夕暮、エルヴイアとホセーと兄妹の二人手に手を取り合ふてそゞろ歩るきする姿に遇ふ人々はふり向いて見送るのであつた。

「ノクツルノ」は世界に最も美くしい、最も悲しい詩の一つである。それは次のやうなものである。

あるひと夜、
さゞめきと香りに滿つる、黒き翼に塗られたひと夜、
柔らかい女取りの闇のそが中に、
きらめき飛ぶは、もの迷はしの螢火よ、
淑とやかに我れに添ひ行く優さ姿
顔色冴ねて、もの言はず、
悲みの涯り無きさとし受けてや、
汝が身の奥のかきみださるゝ――
廣野の遠地より導き寄せし花咲く小路經て、
汝れは來りぬしづ〳〵と、
圓ろみし月は、
大空の蒼み端てし無き高き通ほして眞白き光そゝぎかけつゝ。
なが影は、
萎ねて嫋よやか、
わが影は、
月の光の白條に忍がき出されて、
嚴めしき砂の上
二つの影は一つになりぬ、その小道にて。
一つになりて、
大いなる一つの影に一つになりて
大いなる一つの影に一つになりて
大いなる一つの影に一つになりて
またある夜、
獨り――わが魂は
涯り無き悲しみと死の恐しさとに包まれて、
汝れと隔たれ、――時により、處により、墓により、
はたきはみ無き闇によりて、
此の隔て貫くに我等の聲は力無く
口をつぐみて、獨り淋し、
此の道經てぞわれは旅しぬ。
犬どもの月に向ひて吠ゆるをきゝぬ、
また蛙どものコヽと啼くを聞きぬ
青み　顔の月に向ひて。
我は冷けさに身を刺し通ほされぬ
汝が臥し床より來る冷けさに、
雪の白さの狹間より、來るその冷けさに、
墓の冷けさ、死の冷けさ、
虚無の冷けさのその冷やけさ。
我が影は、
月の光の白條に忍がき出されて、
獨り行きぬる、
獨り行きねる、
獨り行きぬる、寂し荒野に。
汝が影は、細らに、輕ろう、
萎ねて、なよやく、
汝が初春の死の夜の静けさに、
さゞめきこ、香りに滿つる、黒き翼に塗られたる夜のごと。
われに寄りそひ共に歩みぬ、
われに寄りそひ共に歩みぬ、
われに寄りぞひ共に歩みぬ、
行くその影よ！
おゝその影よ！魂の影に寄り組みて行く身の影よ！
おゝその影よ！悲みと涙との夜に互みにかけ寄るその影よ！

海のあはれさ

―まつの、くめ子―

疲れたるからだのだるさもてあまし草に沈みて海鳴をきく。

□

曇り日は紫紺の海にほの白くうかぶタッグもうら悲しけれ。

□

さびれたる海岸街にあかあかと日は照り人は口笛をふく。

□

たはむれに海に身投げて死なんなぞ言ひたる君の頰のさびしさ。

□

くれないの珊瑚の思ひ底ひなく秘めて靜かに暮れゆく海よ。

――或る日の追憶――

輕く踏む靴の音のみ耳にありひとたび去りし君は歸らず。

□

かすかなる樹々の吐息にまざはれて立ちつ座りつ君待ち難し。

紐育の新人と舊人

◆二人の熊本ッ子◆

山室君と荒木君

近く倫敦に赴かんとする紐育の舊人に山室宗文君があり新らしく日本から來紐した新人に荒木正治郎氏がある、前者は三菱の支店長で後者は臺灣銀行の支店長である、宗文氏も熊本、荒木氏も同じく熊本であるからばつてん黨は新陳代謝をする譯である、山室君は嘗つて記載せし如く宗武、宗文の兄弟で武は字の如く軍人となり文は即ち君をして今日實業家たらしめた所以であるが、宗文氏は紐育實業家中でも仲々の議論家で硬骨漢である『紐育の赴任もこれで二度目、倫敦も今回で二度目であるから少しも他所へ行く氣はしないが、紐育の變遷は流石に甚だしい』と君は云ふ。荒木君の風采は宗文氏の武骨稜々たるに比較し氏は極めて優しく出來て居るが、帝大出身の少壯銀行家であり秀才の聞えも高いだけに氏に期待する處が多い『紐育には赴任匆々からこの通り事務に從つて居るのでこれと云ふ感想もないが、特に質問して下されば何んでもお答へをする』と荒木氏は語つて、見事騙け出しの新米記者たる新人舊人子を擊退して、紫の葉卷の煙をぷつとふつかけた。

脚本「題未定」

（十頁より續く）

お雪　身は錦に飾られ、多くの人々に敬まはれ、虚榮に日を送りましても、心の苦勞は人の眼には見ゑぬもの……、妾が不幸と申しましたは、心の苦痛で御座りまする。

國之丞　心の苦痛……、それは何か。

お雪　（無言に打沈む）

國之丞　云ふてみい。

お雪　（無言）

國之丞　此の兄に話せ、言はれぬか。

お雪　（漸く少し顔を上げる）申し上げられます事なれば、今迄心に秘めませぬ、言へぬ事故、倘苦痛で御座ります。

國之丞　それを言はねば、何日迄も苦痛は去らぬ。わしはそなたの親身の兄、決して他言などはせぬ。言ふて見るがよい。話せ！

お雪　（靜かに）何故、妾は……あなたの妹なので御座りませう…。

國之丞　此の兄が不足なのか。

お雪　他人であり度う御座りまする。

國之丞　（一寸間を置いて）兄妹と生れたからは、例へ身は離れても死んで迄も矢張り兄妹………。

お雪　エッ！

國之丞　斯様な兄を持つたのがそちの不幸と諦めて呉れ！

お雪　いゝえ、決して兄上を不足なぞと、左様な勿体ない事は申しませぬが、兄上が妾の兄上故、妾の苦痛は消へませぬ。

國之丞　不足でも此の兄がある爲に、そちの苦痛は消へぬのか。

お雪　ハイ。

國之丞　わしには少しも合點が行かぬ。してそれは如何いふ理由ぢや。言ふて見い。

お雪　兄上！　察して下さりませ……。

（と國之丞の膝へ寄り添ふて泣き伏す）

（暫く間）

國之丞　（靜かに）お雪殿、現在の妹に、兄が言ふも異なものぢやが、そなたの心はよく解つた。それは今の事ではない、づつと前から、よう解つて居るのぢや。わしもそなたを嫌ふでない。妹としての慈しみより、そなたがわしを思ふ様、わしもそなたに焦れてゐたのぢや。

お雪　（意外の思入で）ねッ！　では兄上も妾を……。

國之丞　おゝ。

お雪　お叱りもなふ、嬉しい御言葉。兄上、許して下さりませ。（再び膝へ打伏す）

（暫く間……）

國之丞　（靜かに諄々と語る）それも……そなたとわしが兄妹でなかつたなら……人と生れた不幸には、兄妹でちぎりを結ぶことは出來ぬ、あきらめる他はない。

お雪　（顏を上げる）エッ！

國之丞　言ふても無駄ぢや。

お雪　（兄の顏を打ちまもる）

國之丞　解つたか……。

お雪　ハイ……。

國之丞　解つたか！

お雪　ハイ……。

國之丞　あちらへ行け！（思ひきつて膝のお雪の手を離す）

お雪　（漸々ながら、思ひ諦めて立ち靜かに椽に出る）

（此の時建物の後ろより鶏二羽現はれる）

お雪　（椽の曲り角でふと見る）兄上！　御覧じませ……。

國之丞　（鶏を見る）おゝ鶏が來たナ。

お雪　あの鶏は妾等の樣に兄妹で御座りまする……。

國之丞　左様ぢや、兄妹ぢや。

お雪　幸福なもので御座りまする、あの樣に二人して、仲良ふ、まるで夫婦の樣で御座りまする。

國之丞　それは爺もさう言ふてゐた。

（お雪と國之丞は暫らく鶏の動作を見る、鶏はあちこちと歩んでゐたが、やがて秋草の蔭へ二羽共這入る）

お雪　（急に）アレ！　兄上！……（と叫んで兄の膝へ、袖を顏へあてゝ伏す）

國之丞　（驚いてツィ鶏を見る）おゝ！（お雪を抱く）

（暫くして鶏は秋草の外へ出る）

お雪　（兄にもたれつゝ鶏を見て）兄上！

國之丞　妹！

お雪　妾は、人がいやになりました。（兄の方へ向いて）萬物の靈長と云ふ人よりは、鶏になり度ふ御座りまする。妾達の前も恐れず、人も恐れず、世間も恐れず、何一つ恐れずに、兄妹で夫婦で御座りまする。

國之丞　（何氣なき体に）おゝそれが鶏ぢや。

お雪　規則の嚴しい人はやめて鶏になり度うござりまする。

國之丞　（心附いてお雪を離す）人が見ると惡い、御兩親の御名も出る、家の恥辱となる。

お雪　イエ〳〵、たとへ人が見やうとも、何と人がいはう共、妾はそれを恐れませぬ。妾等の願ひが、かなへば、他に何んの望みは無く、家等の事は思ひませぬ。

國之丞　（キッとなる）何を言ふもうそちは諦めてゐるではないか、又しても左樣な事、つゝしめッ

お雪　イエ〳〵、妾は諦めませぬ、如何して思ひ止まれませう、鶏さへかなふ事、人間にかなはぬ事はありませぬ。兄上！、兄上！　願ひを叶へて下さりませ……。（兄の膝へ寄り添ふ、髮振り亂れ、順次狂性に變じて來る）

國之丞　（強く）叶はね！

お雪　エゝ……。

國之丞　（弱く）かなはぬ！

お雪　では最前の御言葉は……。

國之亟　（瞑目して）嘘は言はぬ！　只心に思つても、その願ひはかなへられぬ。

お雪　（一寸間を置いて）エゝ情無い、兄上はたとへ何と仰言つても妾の心は變へられませぬ。妾の一心でも、きつと望みを遂げまする……。

（鶏一聲高く鳴く）

お雪　（鶏を屹と見る）アレ！　アレ！　あの樣に、仲よふ二人で居りまする、あの嬉しさうな、樂しさうなあの素振り、あなたは何んとも御座りませぬか。羨ましうは御座りませぬか、妾等の前も恐れず憚らず二人は夫婦で御座りまする。ねゝ憎いあの二人！　妾は鶏になつて見たい。此の心の苦しみを知らぬ、鶏になつて見たい。ねッ憎いあの二人！　ねッあの鶏！　ねッ憎い！（と狂的動作の内に、ふと手に觸れる爪箱を取つて、無意識に雞を目掛て投げつける、箱は開いて、二羽の雞に命中し、一聲悲鳴を擧げて死ぬ、日暮れかゝり、舞臺段々と暗くなる）

國之亟　（見る）おゝ、鶏が死んだ！

お雪　（椽の柱にもたれつゝ、鶏の死骸を心地よげに見て笑ふ）妾等の罰で御座りまする………。

國之亟　何ッ！

お雪　人を恐れぬ報ひで御座りまする。

國之亟　そちは氣が狂ふて來たナ。（立つてお雪を抱く）

（お雪鶏の死骸を一心に見つめる國之亟お雪の顏を打ち守る。遠くで打つ鐘の音淋しく聞ゆ）

（暫く間）

お雪　兄上！（國之亟の顏を見る）

國之亟　何ぢや？

お雪　日が暮れて參りましたか

國之亟　おゝ暮れて來た。

お雪　妾は、兄上のお顏が見へませぬ。

國之亟　なに見へぬ？

お雲　まるで見へませぬ！

國之亟　（驚く）エッ！

お雪　夜に入つて見へぬのは……（氣味惡く笑ふ）望みがかなふたので御座りまする。

國之亟　何と言ふ？

お雪　兄上！（と國之亟を強く抱きて叫ぶ）

（日まつたく暮れる、舞臺眞暗になる、蟲の聲聞ゆ）

（暫く間）

（やがて月現れる、舞臺の光線に明るくなる、庭の鶏の死骸はその儘に、兄妹はもう去つて、座敷机の傍に二羽の鶏が座つて居る、その他はすべて以前の儘の道具である、暫くして左手から旅の法師六十以上が出て來る、門へ來り……）

法師　お頼み申す、たゞ願ひ申す（と呼ばはる）

（治兵衛、燭臺を持ち、椽の奥より立出る、椽の曲り角へ燭臺を置き、門へ來る）

治兵衛　どなたで御座りまする

（門を開く）

法師　誠に御手數をわづらはして恐れ入る、見らるゝ通り諸國行脚の旅僧で御座るが、日暮るゝに宿を失ひ、月の光に御當家を見つけ、近頃厚面しき申分では御座るが、何卒一夜の宿を御寄進願ひたい。

治兵衛　はあ左樣で御座りまするか、只今若旦那樣に申上げ參りまする。お宿をしてよいか、又た斷りするか。暫く其處に御待ち下さりませ（座敷へ來り中を見れど國之亟の見へぬに不審ながら奥へ這入る）

法師　不案内の道に日は暮れ、宿るべき家とても無きに、かく派手やかなる屋敷を見つけ、一夜の寄進も緣であらうか。（と四邊を見て獨語す）

治兵衛　御出家樣、何所へ御出でなされたか、若旦那樣が見へませねば、まあこちらへ御這入りなさりませ。

治兵衛　（門の方を閉る）定めて御勞れで御座りませう、御遠慮されず上へ御上りなされませ。（法師の左へ腰を下す）

法師　いやおかまひ下さるな只雨露をしのがるれば充分で御座る今宵は誠に過分の事、山路に入つて宿を失ひ、野に伏するも數御座つた、何卒御構ひなく。（四邊を見廻して）何人の御屋敷か存せぬが、贅をつくせしこの建物、して御當家は誰人の御住居で御座るナ。

（以下次號より）



新年號（其四）

机上より

◆新年號の編輯も漸く濟んだ、世の中は儘ならぬものと云ふ諺言はあるが今回の新年號も亦然り、例に依りて廣告の激增その他の理由により原稿の配置が頗る儘ならぬ結果に終つたことは讀者に深く御詫する、米國の富源は更らに本年度匆々を以て斷行すべき紙面擴張と共に連載することゝした、その他締切後に各方面から戴いた玉稿も順次掲載する積りである。

◆本紙新年號繪附錄は海外邦字新聞最初の試みとして同人は聊か手前味噌を述べて見たい、筆者は川端玉章翁の高弟玉岑氏で趣向は御覽の如く閑古鳥が戰の時にたゝく可き太鼓の上に止つて平和の瑞光を生むと云ふ羅馬の古事に因んだものである、即ち或る古寺に戰爭の時に用ゆる太鼓があつた處が平和が永く續いた爲めに葡萄の蔦が太鼓に纏つて居た、然るに何時の間にか馬が來てその葡萄を喰べていたと云ふ話。筆者はこれを構想とし、太鼓に蔦をからませ酉の年に因みて鷄を描き世界將來の平和を諷刺したものである。

◆『武藏野のかひこ』の作者三島章道君は巴里に於ける平和會議開催の初期時代迄は華族の御坊ッちやんであつた。當時研究會の領袖として貴族院の重鎭たり、亦日本銀行總裁として財界の巨頭たりし三島彌太郎子爵か卒然易簀せられた爲めに、令嗣たる章道君＝名は通陽＝は、怱々行李を纏めて歸朝して乃父の喪に服し、躍して華族に列せられた乍併由來無邪氣であつた此御坊ッちやんは一無邪氣な章道君は子爵だの伯爵だのと云ふ符號に對しては何等の趣味を有して居らぬ。君は折角歐洲文藝の淵叢と稱せらるゝ巴里に遊學して九旬ならざるに巴里を去つたけれ共、機會を得て再遊を企畫するであらう。君の無邪氣さと優し味は餘りに永く帝都の紅塵を呑吐するに適して居らぬ。階級的觀念の熾烈な、個性の意識の薄弱な小天地に踢躇して『華族樣』たることを以て無上の光榮とすが如きは蓋し透徹な頭腦の所有者たる君の欲する處ではあるまい。君の趣味と天分とは俗惡な政治界や財界と相容れず寧ろ清新なる文壇の風氣を喚び起すに適して居るであらう希くは大器晩成の眞意義を善解して不斷の努力を文壇の上に吝む勿れ。

◆操觚界に於ける中野正剛君は必ずしも新人ではないが、政治界に於ては新人であらう、寶れ兒である。昨春君が鹿を中原に逐ふや、敵は其財力と智力とを以て九州に雄飛しつゝ在る松永安左衛門君であつた。道路傳ふる處に依れば松永君は二十万金を費したさうだ。之に對して赤手空拳で奮鬪した中野君は一時非常な苦境に在つた。岳父雪嶺博士が白熱的政戰の中心地を遊說して歸來、知人に對し『中野は到底勝算覺束なし』と語つた程であつた。然るに郷黨玄洋社の健兒連が動員令に應じて中野君の爲めに善戰したる効果空しからず意外にも中野君の當選を見るに至りて雪嶺博士の豫言を裏切つた。中野君は稻門出身の少壯政治家であるが所謂黨人生活を試みたことがないから、純白無垢不羈獨立の政見を發表し得る地位を占めて居る。隨つて實際政治家＝プラクテカル、ステートマン＝としては未知數に屬して居るけれ共、玆暫く一人一黨主義で縱論横議を擅にし得る議會的鬪士たるであらう。吾人は切に君が混濁した現下政界廓淸の急先鋒たらむことを期待して己まぬ一人である。

◆海軍大佐の軍服を脫げば總領事になつても公使になつても差閊なく、行政官としては府縣知事でも內務次官でも朝飯前に遣つて除けられるのは『進步的國民として』の著者現海軍大臣副官野村吉三郎君である。本年漸く四十五歲、而も君の材幹と識見とに對しては海軍部內に於て既に定評がある。順風に帆を孕ますれば軍務局長となり次官となり次で海相となる丈の手腕及び器量を有して居る狀貌魁偉、六尺豐かの大男であるけれ共『吉三郎』と云ふ名前に似て愛嬌のある男惚れのする特長を具備して居る。成金には成金の臭があり、代議士には代議士の臭があり、藝人には藝人の臭があり、畫家には畫家の臭がある。是等は皆因はれたる成金、代議士、藝人、畫家であるが、因はれたる軍人にも隨分臭氣紛々たる輩が少くない。就中『銅臭紛々』たるに至つては鼻を摘まむでも猶ほ且其臭きに堪らぬけれ共、野村大佐には全然職業的臭氣即ちプロフエショナル、ヲドーアなるものがない。磊磊落々人に接して城廓を設けず。好個の武人であつて同時にアク拔けた外交家である。大佐の此論文の如きは最も簡潔に且つ巧妙に其言はむと欲する處を示したものである。

◆脚本『題未定』の作者第二世中村芝鶴君は現代劇壇の麒麟兒である。嚴父の傳九郎君は歌右衛門、中車、羽左衛門等と共に歌舞伎の幹部に列して重きを松竹中心の劇壇に爲して居るが、覇氣勃々たる青年俳優としての芝鶴君は劇壇革新の雄志を抱きながら、私かに機會の到來を待ち焦れて居る。氣象が淡泊で竹を割つた樣な君は、徒らに媚を阿嬌に呈して紅燈綠酒の裡に淺酌低唱を事とする儕輩を以て、俳優の藝術的品位を傷くるものであると確信し、驀然として自己の眞骨頭を露はさうと煩悶して居る。油繪、寫眞、釣魚の娯樂を擅まゝにすることが出來ないのを憤慨して、只管筆を小說戲曲に執つゝ其餘憤を洩らしつゝあるが、近き未來に自働車の操縱を研究しやう乎と言つて居る。這次僕の請に應じて新年號の爲めに題未定の新脚本を書いて呉れたのが、即ち茲に揭ぐる一篇である。芝鶴君の先天的素質たる體格は君をして女形＝ヲヤマ＝專門たらしむる必然的傾向を示して居るが、因習と門閥とから解放されねばならぬ將來の劇壇に自覺あり、意義ある藝術家として翺翔し得べき、キャラクターとアビリテイを持つて居るのは確かに君であらう。

日米交涉
局面意外に展開
排日法一變せん

加州排日法案に關する日米交涉に就き種々なる風說ありしが加州選出下院議員カーン氏は去る二十七日駐日米國大使モーリス氏と會見せし結果

日本政府は排日土地法案にして一般外國人に適用し日本人のみに對する差別的特遇を取除きなば米國に對して讓步するを惜まざる意氣あるを示し日本移民の絕對入國禁止にも應ずべき色ありと稱しこれを討議せんが爲め卅日太平洋沿岸選出の上下兩議員會を召集すべしと發表したるに對し國務省は聲明書を發してカーン氏が日本政府讓步を云々せしはモーリス大使の言葉を誤解せしものなりと斷じ日本政府の態度奈何は目下進涉中の談判終了する迄判明せずと發表したるが夕刊ポスト華府特電は談判の摸樣を敘述して圓滿なる解決は一に日本政府側が日本移民の絕對入國禁止を承認すると共に加州民も亦既に在留せる日本人に對し公平均等の待遇を與ふべく承認せし際初めて成立すべきものなりと說き居れり、然るに同紙記者の觀察する處に依れば

排日問題の局面は談判の進捗に伴ひて一轉し來り加州民は獨り日本人のみならず同州內の石油發掘權を獲得し居る英國人に對しても頗る不滿足なる感情を抱き居れば此際既に一般投票にて可決されし排日土地法案をして一般外國人に適用し斯くすることに依りて日本政府の抗議點を巧みに緩和し同時に英國人の利權獲得をも妨止せんとするの勢を示し居れりとのことにしてカーン氏の太平洋岸選出議員と一堂に會し討議せんとするは此の點に關係深しと思惟するに足る理由勘しとせず、特に加州には愛蘭人及び加特力敎徒の勢力絕大なれば排日問題の局面展開は或ひは事實となりて現るゝに至るべしと信ぜらる。

砲擊止む
伊太利國民抗議

羅馬廿八日發＝アバジアに於て官軍とフユメ市代表者協議の結果砲擊を中止することゝなりしが官軍のフエリロ將軍はフユメ代表に對しラパロ條約を承認せずして平和談判を進むる道なしと通牒し再び會議を催す事となりたるが伊太利各地の人民はフユメ砲擊を憤慨し商店中閉鎖して抗議の意を表明するもの尠なからず

兩院豫算委員確定

東京廿八日特電＝帝國議會は貴族院豫算委員長に德川賴倫侯、衆議院豫算委員長に横山寅一郎氏を選擧し兩院共に一月廿日迄休會す。

共和黨內閣略內定

マリオン廿八日發＝ハーデング氏は目下內政問題に關し兩派領袖と協議中なるが閣員として略決定せしものは國務卿ヒユーズ（紐育）、大藏卿ドーウエス（キリーノーイス州）內務卿ウキーク（マサチユーセット州）農務卿ワーレス（アキオワ州）、勞働卿フーバー（加州）、檢事総長ドーテー（オハヨー州）等なり

十二月下旬の貿易

東京廿八日特電＝十二月一日より廿五日迄の貿易高は左の如し、輸出六千七百八十七萬三千圓、輸入八千九百六十八万三千圓、一月以降の通計、輸出十九億二千八百六十万四千圓にして輸入二十三億二千〇七十一万二千圓なり

謹賀新年
野澤兄弟商會
加藤通文

恭賀新年
一月元旦
在日本
仲上喜一郎

謹賀新年
一月一日
海軍監督事務所
所員一同

賀正
一月一日
中山銀之助

賀正
一月一日
家永豐吉

恭賀新年
一月元旦
奈良貿易商會
ユニオン スコエヤー 卅二
電話 スタイヴサント 一六〇六

賀正
大阪 東京 朝日新聞社
紐育特派員
美土路昌一

賀正
中外商業新報社
紐育特派員
新關庄藏

賀正
大阪毎日新聞社
東京日日新聞社
紐育特派員
高田元三郎

賀正
長崎縣人
山下秋政

恭賀新年
紐育新報社々員
水谷渉三
吉田正之
内田實
田中明治郎
神子島梧郎
不破保雄
丘邊杏
石垣榮太郎
白新田五作
生田薫根
布川穆
徳見卯七郎
Fredrick Rodriguez
William E. Jones
Albert J. Brooks

社友（順序不顧）
伊藤謁雄
家坂正平
木村三雄
上瀬誠二
花田準一
宇治義一
鈴木健輔
野崎眞
長沼重隆
横矢重孝
笠原乙夫
脇本東隅
藤井隆宜
在大阪 原田棟一郎
在東京 林富平
在東京 木川正男
在巴里 岡田毅
在東京 甲斐健一
在大阪 鎌田敬四郎
在東京 松田大作
在中米 田巻宏
在東京 中村萬吉
在東京 中野正剛
在大阪 丸山幹治
在神戸 小林雅一
在郷 境野憲佐
在東京 佐々木指月
在東京 千本木正治

珍噺落語　鷄佳禮（チキンカレー）

臺久庵瓢亭演

御社の方から酉に因んで、何か柔らかな御噺を一席申上げる様にとの御望みに從ひまして オールドヘン ではない ミルクフートチキン をクリームで煮込んだ樣な御話しを申し上げます。酉の年は誠に結構な御年で縁談、商賣事が玉子の様に丸く參ります。日本でも本年の大鷲神社の騒ぎつたら大變で唯だ泣くのはお酉様の晩に賣れ殘つた仲の町のお孃さん位の者で、之が御素人方のお娘さんなら現今故國では寢物語に旦那様より『オイお福、内のケラ子も學校は卒業した者のドーモ……嫁取の口が掛つて來ない、私の見た所ではあの子も種々化粧や髪の形でも女優髷に結つたり、鼻の横へ墨を入れてナカ〳〵自分では勉めて居る様じやが少しも男が訪ねて來ない。俺の社の者にもと思ふて遊びに夕食かた〴〵來いと言ふが誰も來ない、思ふ様には行かぬものじや』妻『ソリヤ私達だつて自分の娘ですわ、好い男を持たし、夫して末の呑氣な處へ片附けたいものですわ……何んかと言ふと私に持つて來たつて困りますわ。貴君の鼻と口との大きい處に似たのが『ホントウー、可愛そーで……』主人『オイ〳〵電氣燈が消てると思つて勝手な言を云ふ者じやない、先達つて己が隣の人の話しを聞い〻居ると、お隣のケラ子さんは奥様に似て頭の大きい處と眉毛の薄い處が好くも似るものです……と言つて居た、去年淺草で取つた寫眞を見ろ……』妻『どうせ左樣で御座い升よ、貴君は好男子で御座い升よ、何んか言ふとおでこ〳〵と日比谷の大神宮様から歸つた時 エイあなたは何とおつしやいました……己れ見たいな男でも一生變らず愛して呉れ……私しや口惜しふ御座い升……』到頭娘の事で夫婦が暗闇で口論、鷄の鳴く時分仲裁なしに治まりまして、米國へ留學といふ看板で娘を送ることに決しました。米國の日本人こそ好い迷惑で御座います、故國では少しく酉のまちでも、米國紐育ならば大丈夫女のない所ゆゑ、渡りに舟といふとで、病氣でもすると男の方からわざ〳〵お見舞なぞを持參して少しく上等になると、菓子箱、花、活動の切符、太陽の七十五仙飯、女は先づ喰物で先に腹が膨れるそうでなぞと口の惡い洋行歸りが申して居る樣で御座い升實際お上を恨むんぢや御座いませんが、外國の在留民程氣の毒な御生活は御座いません、日本でハキ〳〵した前途有望の青年、未來の支配人、一世紀後は必ず重役になれると請け合ひ、ロイドの保險附の樣に船で當地の方へ送つて見ると……一寸手輕で困る處がない、米人の猿田彦の様な鼻に當りを附けて見ますがヅドン……ステーー日本に居たら矢文はきだし[illegible]土曜を忘れちやイヤ…ヨ』なぞと有難い御詫宣があるものをと考へて來るとホームシック、神經過敏が流行致し、支配人の一寸した小言などが強く響いて机にあるインキ壷なぞに當る。若し近邊にでも居ればペン先で突かれます……然し之は自然で『三年位辛棒の出來ない樣な男じや』なぞと申す方が無理で御座います。衛生上から論じましても オット失敬手前醫學上のとは余り心得ません、岩戸神樂の昔より女の雞が泣かなければ夜が明けません民族なノで御座います。外國でも正月の除夜は大變な景氣、四十二丁目邊の除夜なぞと來たら東京の酉の市に之を掛て熊手こそ御座いませんが、國の本性を現しまして頭の禿たのから、鼻たらしの小娘迄が吹きます〳〵鉞力細工のラッパを。日本人側でもお祭り騒ぎは嫌いの方じや御座いません……源助君や八郎君が余り淋しいホームシックと掛鳥が一所に來た様に心配して居る處へヤッて參りました 源助『ミスター ヤッロー ユー ジョインツ ナイト ニユーイヤス パアチー』八郎『源さん メリー…クリスマス…新年は明日じや』源『阿呆らしい、八さん何云ふて居やはり仕まへんがハッピーで毎晩東洋館……』八『オイ〳〵源さん女の事じやない、廿五日の御祝詞じや』源『ハアーそうだつかいな、わたいも源助や…所で一つ是から タイムス スコエヤーへ御同伴どうだつしやろ……』八『それじや一つ歳を送りに行くとしよう……』サア二人は景氣を附けようと言ふので電話を掛ける八郎『チリ〳〵ハアロー〳〵コロンバス 一八九ハアロー……』源『一寸待つとをくなはれ、自動車たつかいな…けたいな番號だんなころんます、杖ないじよだんやおまへん、足がおますさかい二人で歩いて行きまひよう』と源助が主張でチク〳〵參りました、四十丁目ラッパの聲がブウ〳〵と雑鬧でおされて出す苦しい聲をラッパから出すので御座いますから、此鉞力のラッパから出る音を飜譯しますとおすな 突くな と言ふことをラッパで男がブウ〳〵女がブウ〳〵其邊で下の方からもラッパの無い人なぞもブウ〳〵やつて參ります、少し話が下へ廻りまして失禮致します。雑鬧は大したもの、然し酢司の様な人出でも道路取締りが行き届い 居り升。右や左から姫つ子に毛の付いたハタキなぞで一寸クビの處なぞコソ〳〵とやられるも愛嬌、惡いものじや御座いません。八『サア源さん紐育の酉の町は十二時の鐘がなりや酉の年じや、年忘れに鳥料理でもやろうじやないか』源『ソリヤー面白うおますな、鳥込まひよう』八『洒落仕舞に仕ちや…下の下だ』なんて言ひ乍ら二人で料理屋へ飛込みました、イ[illegible]樂と人出で太陽氣、ナイフから水御注文は献立と順序が出來まして二人が鳥料理をアレかコレかと見て居り升、ロースト チキン… 源『燒鳥だつかいな…ドウーだすやろ』八『燒鳥じや緣喜がヨカー無い、次はカツレツ 之も今年はかつるちや困るじや』源『先生大變な献立かお升つせ…鳥の排日料理……』八『ドレ何んと書いてある、ウ…ム チキン ヤロー フレカシー 成程黄色振れ加州とは一寸考へた料理じや、字も讀方でコウ見へる、まだ何かうまいものがありそうじや、何々アル〳〵』源『おいしいものがおまつかいな……』八『これ〳〵……』先生大喜び…で給仕を呼びまして、注文致しましたものが、雞の佳禮へイ御退屈さま……。

長唄　梅の榮

杵屋作

本調子「鷄が啼く、花の東に立つ春の明けて目出度き島臺はふじと筑波にたとへにし、遠ち近ちやまも白妙や、まだ深からぬ春の日に殘んの雪の解け初めて、そらも長閑にそよ〳〵と旭も匂ふ梅が風、四方にわたりて軒端もる屠蘇のかをりや梅もちけ彼の尋陽に傳へ聞く、猩々舞にあらね共、さす手引く手の盃に 二上り「ほのめく色のとも移り、薄紅梅の醉心、開めく扇の末廣や、聲も豊かに四海浪しづけき御代に鶯の、「いつか來啼きて花の笑み、にこ羽子のこの數々も、ひとふた三重の初霞み曳くや柳の絲竹も、長き齡は鶴龜や變らぬ色は松竹に、千代の聲そう喜三が春梅の榮も世に廣く三つの緒琴に祝す一と婦し











米國の運勢判斷

マリオン　ドルー夫人

米國九星の大家として多數の政治家實業家學者達から歸依されて居るマリオン メーヤー ドルー夫人が占つた千九百二十一年度の運氣は概括的に言へば多少の不安氣分を以て幕が明き春に入つて稍や實業方面の好景氣を見るが夏秋に不祥事があり十二月世界的好戰現象で閉される事に成つて居る。最初

一月

此月は前年末の過渡期を引繼いで居るので思想界の變遷、即ち藝術方面では未來派、政治ではボルシヴイズム、精神界ではスピリチヤリズムといふ風の傾向が隆勢となると共に物質的方面でも種々の樣式が轉換され所謂ジヤヅミユージック的の調子で始まる。上下を通じて一般の翹望はビジネスを戰前の安定狀態に引戻さんとする事で實業界財界では行惱み狀態を切開かんと焦慮努力する結果株式市場でも幾分之を感觸してモーター株其他機械會社株が意外に騰貴する。

二月

重大事件突發等は無く寧ろ閑散の象であるが感冒流行あり小兒婦人の罹病者頻出し死者多數あり。米國政界或は外交方面の重要人物の逝去する者がある。

三月

ハーデング大統領の就任宣誓等もあり政治界の新年は此月から始まるので米政府の更迭と共に國際政界にも多少變化を生じて一般はレ黨內閣と同時に好景氣を豫想するが之は唯豫想に止まつてハ氏は寧ろ急進派其他諸閣僚の攻撃の焦点となり失政の非難は轟々たるものも有るけれども保守分子の勢力強く土地稅法の改正等に加州土地法案の爲に日米兩國の關係は[illegible]に立つ運氣がある。併し[illegible]は却つて強固になる。

四、五月

金融復舊、國際關係好望など頗る太平の兆がある、併し愛蘭問題で一騷ぎするも此月で之が爲め國際聯盟が大に活躍する。米國陸軍要部の人が四月に死ぬ。

六、七月

六月は一般的に良い月である、唯交通機關に障碍起り鐵道從業員及び勞働者傭人の同盟罷工がある。七月に入つて米國民の大問題が起る所謂米國外交のターニングポイントとも稱すべき月である。或國とは國交斷絕に近い程の危險狀態に陥るが戰爭にならずに解決される。七月一日は紐育に大火がある用心が肝腎である。

八、九月

八月中に政府要路の人が又死ぬ凶兆が最も強く現はれる。

九月は十年に一度しか無い土星と木星とが交叉する月で前年セントペリーが崩壞したのも此月であり本年も亦西印度諸島、南亞非利加北部及び比律賓等に非常の天災がある卦になつて居る。そして此二大惑星のコムビネーションは天界に急激な變化を生ずると同時に人事にも偉大な改革を起す事は過去の現象が立証する所即ち宣戰講和は多く此星の重なる位置の時にある、休戰條約も此時調印され翌千九百十九年の對墺平和も亦此時成立した。如是觀是米國が國際聯盟に加入するのも多分九月廿二日と考へられる。

十、十一月

又復惡疫が流行する特に九月十日から十月一日迄の間に生れた人は注意を要する。

一體今年は土星木星火星等天上界の巨星が交叉重疊する爲に種々の事件を惹起する象が盛んであるが特に十一月に入ると火星即ち戰爭星が勢を得貧窮災禍が續發し土耳古、希臘、小亞細亞等が最も苦しみ、米國ではボストン、桑港、羅府等が厄を蒙り其がため失業、罷工、暴動等がある。

十二月

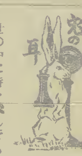
前月以來の引續きとして十二月も今年中最も激しい不安時代となり葡萄牙、西班牙には政府轉覆の擧あり フイラデルフイヤ、市俄古などでは新理想を基礎とした市政革新の新社會組織が試みられ動搖の中に大正十年の幕が下りる。

東西 鷄料理

鳥越苦勞人

日本の二羽鳥は食ふのには可愛そうな氣を起させる程奇麗な色彩がある。西洋のチキンは私はロースやブロイルにして戴きますと云ふ樣に見ゆる。到る處の肉屋の前にぶら下つたり何處の料理屋へ行つても上部にヴラリと献立の横綱格に名前を列して居る。鳥を好物な新來君は米國では鳥に雜物が無い、食へないと嘆じて居る。紐育位鳥の多い處に日本料理は魚も青物に限つた樣に料理されて鳥の洗ひ、鳥の昆布むし、などの料理から應用したら日本料理として白人向に色々な献立が出來ると思ふ、東京や橫濱の鳥料理の向ふを張つて本年は酉年でもあり一つ鳥で板前が振つて欲しい。

一鳥豆腐　一鳥の洗ひ　一鳥の昆布むし　一鳥飯　一鳥田樂　一鳥の白合へ　一長崎汁　一紅葉焼　など冬の料理として寄膳に珍らし



一人の註文

世の中に時々飛んでもない人間が出て來て世間を驚かす。英字新聞の記事に依るとこの間ブロードウエーは四十六丁目にあるナイト オヴ コロンバスの休憩所へ色の黄い日本人がやて來て係りのホーガン君にうや／＼しく會見を求めた。その日本人は加州のアタスカデロから來た人で、はまこ かすち という紳士であつた。かすち君は丁寧な口調で『時に休憩所が賣り物に出て居るのは本當ですか』と尋ねた。ホーガン君は此日本人の買手に一寸面を喰つて『賣物は事實ですが、一體何になさいますか』と尋ね返した。かすち君は暫らく沈默した後思ひ切つた樣な、そして何か一大秘密を打ち明ける樣な顏をして言つた『實は加州に住む吾々日本人が段々と米化して日本を忘れる人間の多い事を私は非常に憂ひて居るのです、で、私は此建物を此儘加州へ運んで日本の精神たる神道を鼓吹する爲に神社を建立したいと思ふのです』ホーガン君は流石に此突然の取引に驚いたが、改まつて丁寧にまるで牧師が信者に對する樣な態度で之を斷つた。ケー オヴ シーは加特力敎徒の機關でありました。

スミス君はコロラド州の片田舍に住む農夫であつた。今度の總選擧で農民救濟を標榜して當選したショーフ知事が頗る民主的な人で農夫の友達であると云ふ事を聞いて正直なスミス君は早速次の樣な建白書を知事に提出した。『私はデンヴアを距る七哩の田舍に住んで居りますが妻は病身である上に私の手傳人を雇ふ事ができません。貴下は農民救濟を標榜して起たのであるから何卒私の提案を容れて頂きたい。それは都市に住む人間の妻帶は一人とし農夫には二人の妻帶を許す事です。妻二人が助け合つて働いて盛んに生んで、其子供を農夫に仕立てるなれば賃銀の高い他人を傭入れる要も無く、安く農作物を賣る事ができて凡ての人は幸福となるのです。若し貴下が此案を實行なさるならば貴下は米國に取つてリンカーン以上の救世主です』と知事はモルモン宗で無いので此名案の處置に困つて居るそうです。かすち君とスミス君とは正に現代を超越した哲人かも知れない。

□かご□　料亭の姉さん達が編物をするのは下のフヤマンが石炭を澤山入れぬから冷ね性の女としては各自毛糸でも編んでカラダを溫めるより方法が御座いません貴君方の御酌も大切ですが我身も大事です御年玉に電氣ストーブを下さい（給仕女）

... 1917 ... file at the post office at New York, New York.
... of the President,
S. Burleson, Postmaster General.

教育改善

歐米の國交關係

廿七日當地日本倶樂部に於て催されし大日本體育協會長嘉納治五郎氏の歡迎會は滯紐中の田口五段を陪賓とし主催者側よりは一宮正金、小林三井支店長、同倶樂部副會計名倉氏木村副幹事、熊谷一彌氏、阪野新次郎氏、角田日幹、兩新聞記者等出席、席上嘉納氏の談に曰く

オリンピック大會に於ける日本選手の成績は大體に於て惡かりしも必ずしも將來を悲觀するに及ばず、外國にては本大會を頗る重視し官民協同にて選手の養成に努めしも日本は未だ同會の意義が徹底せず從つて精神的にも物質的にも一般の理解を欠きしが此点は歸朝後各方面に遊說して歐米に對し敢て遜色無きを示すの準備を爲す積りなり。余が今回の歐米漫遊は八年ぶりなるが一般より觀察して國際聯盟の創設等により國際關係は表面上變化し居るも列强間の感情と利權の衝突は依然たるものあり

これを英米の關係に就て見るなれば英國民は米國の傲慢なる態度に不滿を感じ居れど戰後再建の時代とて僅かに忍耐して居る有樣にして英佛間にては佛國民は英國を以て狡猾なりとの感情を抱き佛白の關係は獨逸の威脅を感ずる點に於て共通性を帶ぶる爲め稍調和を保ち居る有樣なるが其他獨露の關係等を一括して列强の國交なるものは誠意を欠き尚は戰爭の不安漲るの感あり東洋に於ける日支の關係亦然りとす。日本は由來世界より孤立すと傳へられしも歐米の現狀斯の如しとすれば此際日本としては日英同盟を徹底的に改訂し或は日英米國と提携するの機會充分に在れば決して悲觀するを要せず活動の餘地あり、これには日本の政治及教育等の欠点を內省して改革するの必要生すべく特に教育の改新を斷行して富强の實を擧ぐるの覺悟無かる可らず云々と

修道會クリスマス

同會年中行事最終の聖誕祭祝賀會は去る廿七日午後七時よりファーストリフォームド教會々堂に於て開催せるが頗る盛會にて特に第二式余興に入りて伊藤道郎、小森敏兩氏の舞踏『鶴龜』、アニタエンチース孃の西班牙舞踏、グリンフキールド孃の舞踏『アベエマリア』、伊藤氏『西班牙鬪手』小森氏『松の綠』及び小森氏エンタース孃舞踏『元綠花見踊り』等見る目いと艷やかにして大喝采を博し福引ありて午後十二時散會したり

各團體の新年宴會

▼鐵道省駐在員　本日東洋館にて
▼茂木桃井組　同
▼東洋汽船　同
▼□□銀行　□□
▼みやこ會　□□□□□

▼日本倶樂部　本日午後一時より

●三井辨藏氏　先に歸朝の途に就きし氏は布哇に一便滯留の由入信あり

●高橋温及水江寬之兩氏　當地鈴木商店へ來任

●北濱夫人の慶事　鈴木商店支店長北濱留松氏夫人は女兒を擧げたるが母子共に健全の由

●居初寬二郎氏出發　蠶糸業組合中央會出張員居初寬二郎氏は國際絹業展覽會に參列すべき一行出迎の爲め本月四日出發沙港に赴き一行と共に各市を巡遊來る二十三日頃歸紐の由

●谷口、宮兩氏渡英　滯在中なりし山中商會本店支配人谷口宗氏は宮又一氏同伴舊臘二十九日渡英

●はんかう丸　新嘉坡丸國際汽船會社貨物船は年末紐育港より巴奈馬經由東洋諸港へ向つて出發す

●臺銀の忘年會　當地臺灣銀行にては廿七、廿八兩日に亘り東洋館に於て忘年會を催したり

●臺灣銀行招宴　近く歸朝すべき同行前支配人江崎眞澄氏及び新支配人荒木正治郎兩氏は來る七日日本倶樂部にて數十名の有志を招待し晩餐會を催す由

●江崎眞澄氏夫妻　渡歐中の所今明日中に歸紐の筈

●新年と淀泊汽船　紐育港に新年を迎へる日本の汽船はモロッコ丸、ジェノア丸(ステンアイランド棧橋)大阪商船のほのるゝ丸(ジョージサイド)等なり

◈新年號廣告訂正

●東京商會　同商會のアドレス五十五丁目とありしは六十五丁目の誤りに付き訂正す

●本紙新年號揮毫　第一面の表題圖案者は村山順氏なり、本紙は氏に對して厚く感謝の意を表す

日本行郵便締切

本局へ期日の午後六時迄に投函するを要す

▼一月三日　桑港發ペルシヤ丸
▼同　八日　晚香坡發エムプレスオブロシア丸

THE JAPANESE TIMES
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Subscription Rates: 5c. a copy; $3.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

舞踏教授

總この新らしきダンスを速かに且つ正則に教授する事を保證す

個人教授　一回一弗　六回五弗
午後二時より十一時迄開場
土曜及日曜のレセプションは午後八時より十二時迄
男子　一弗　婦人　五十仙

DONOYAN'S ...



紐育新報新年號附錄
Supplement of The Japanese Times
Vol 11 No. 686 Saturday, January 1st, 1921

between 23-24



週末記

紐市日米交歡

歌劇界の新花形



貨物運輸業

日本人運動俱樂部

HIPPODROME

ST. ANDREW BILLIARD ROOM

撞球場



性の研究

御菓子司 松風軒



美術寫眞 第一流のモデルから撮つた

化粧品御賣 五味商會

御具商 R. S. ENDO

共同

日本人

御旅館・御料理

海員御下宿 中田

海員御下宿 藤田

入船亭

御旅館

御旅館 山中

米田旅館

御料理 新生亭

太陽

御下宿 一力

岩田旅館

貸室及御下宿

魚介類一切 アビセロ

SEGAWA & CO. 瀬川事務所

白川亭

國井久

よし旅館

相生旅館

藤井旅館支店

CITY HALL TEA GARDEN 市廳茶園

City Hall Tea Garden

品南樓

大東樓

The Japanese Christian Inst., Inc.

紐育日本人教會

在紐育基督教青年會 日本人 青年會

最新式六層樓

河添旅館 會席御料理

CHITOSE 會席御料理 千歳

MIYAKO 會席御料理 都

SANO BROS. 會席御料理 若松

東洋館

帝國ホテル

OTAFUKU 69 W. 98th おたふく旅館

MAN 御料理 御常食 うどん そば

すき燒 御料理 東京庵

紐育日本人會

日本人美以教會

基督教青年會

校中川平七統

人一話

紐育新報

対外貿易奨励

米国の海外統計

各紙所論

日英同盟の破棄

對米了解を力説

失業増加

總数三百萬

締結近し

日米条約の再開

排日決議提出

國際軍備縮少會議を開催か

國際聯盟代表を米國へ派遣

密入國市長無條件にて解放

大正十年の本紙

「紙面の擴張」

「購讀料改正」

一個年　金五弗

紐育新報社

テキサスへの移住邦人拒絶

物價下落

十一月……………

ニユーヨーク新知事就任

紐育新知事ホイットマン氏は去る一月五日……就任……政策に……殺人強盗……方面検事……選舉……ニユーヨーク……要求……議會……

TO E　佐々木　…

…吾等は今や此の苦君であったか……上野赤旗君の……一派の……

投資者共勞者を求む

市俄古茶園

CITY HALL TEA GARDEN

鈴木南嶺來る

□新講談と浪花節

▼南山亂伐の冤罪　東家楽遊

▼日吉川一流浪情　日吉川秋月

▼川上大將と情夫喬　鈴木南嶺

▼二人旅　同人

▼島田一郎　東家楽遊

▼日吉川一流浪情　日吉川秋月

▼橋本大將と榮實小初　鈴木南嶺

▼二人旅（續き）　同人

共同（漢字不明）を經營したし

同聲會

勝司音樂會の延期

日本行郵便締切

開業御披露

貸間

貸間

貸室

東京大震災紀念

徴兵猶豫注意

大正十年度に徴集延期願を要すべき者

一 當地在留者及當地碇泊船乘員

一 明治廿年十二月一日より明治三十四年十一月三十日迄に出生したる者

一 出願期限 大正十年二月十日迄

手數料 壹弗

番號料十五仙

一 出願様式は本會事務所にあり

右徴集延期手續に關する事務取扱を大正十年一月二日より開始す

右公告候也

紐育日本人會

故中川平七儀

親族總代

外 友人

The Japanese Times

紐育新報

排日の一般化

寧ろ當然の現象

紐育新報

[illegible]

排日事件

中央政府は傍觀

我當局態度未定

[illegible]

同様の出來事に對する對應策を講究して、將來の途に備ふる處がなければならない。[illegible]而して[illegible]一層の迫害に面するものか、[illegible]生活にあらんとするならば、これを解決するものも我々にあるといふ覺悟を必要とするからである。

[illegible]物價下落に關し統計を擧げ[illegible]十一月中の物價は一[illegible]原料原價が十一月に入り[illegible]縮小[illegible]を得たるもの[illegible]棉花、銅、砂糖、石油、木材等の必要なる十二品の原價は五月一分、六月一分、七月三分、八月四分、八月六分、十月[illegible]分、十一月[illegible]三分の下落割合をにしたれど、十一月に入りては五分に減少し、右十二品中其半數は戰前に殆ど同様の原價下落を來したり、尚ほ米國政府の國債は大體左の如き減少を示したり（百萬弗單位）

	國債	未拂國債
八月	二六、五九七	二[illegible]九二八
[illegible]月	二五、八[illegible]	[illegible]
六月	二四、二九九	[illegible]八六
七月	二四、[illegible]	[illegible]三四
八月	二四、[illegible]	[illegible]三四八
九月	二四、〇八[illegible]	二、五七[illegible]
十月	二四、[illegible]	[illegible]二七
十一月	二四、[illegible]	[illegible]

新大統領政策

關稅法改革意見

[illegible]

大使會議脫退

米國政府は來十六日巴里に開催さるべき聯合國大使會議を機會として現米國政府の立場を明白にし、[illegible]條約未批准の責任とし、今後[illegible]大使及首相會議に列席せざる旨を發表するに至るべく、新大統領就任後[illegible]

質素な就任式

新大統領たるべきハーディング氏は本[illegible]會の[illegible]費用支出に[illegible]し、一番[illegible]主義に反するを[illegible]、豫算削減を[illegible]ば軍隊行列及舞踊會は[illegible]十日發

貯金增加

準備銀行の營業

[illegible]

本社東京特電（日本電報通信社發）

歐洲運賃引下げ

[illegible]

樺太石油發掘計畫

[illegible]

對校競技一勝一敗

[illegible]

拓殖次官更迭

[illegible]

外務省の否認

[illegible]

大正十年の本紙

紙面の擴張

創刊以降約十閱年、此間[illegible]吾人の標語は最も忠實に唯[illegible]のマスタアに奉仕するにあつた。マスタアとは誰ぞや、「讀者諸君」[illegible]である。然るに財源の關係と[illegible]環境とは吾人[illegible]未だ充分の滿足を讀者諸君に與ふるの機會に逢着[illegible]めざるを遺憾とする。[illegible]今次[illegible]來るべき二月一日[illegible]六百九十五號[illegible]を期し本年度[illegible]紙面の擴張を斷行すること決した。[illegible]吾人が唯一マスタアに奉仕しつゝある[illegible]實[illegible]

[illegible]全體に於て二十二[illegible]一百九十六[illegible]四百字なりしものを[illegible]五十字、七十[illegible]五十行、全體に於て四十[illegible]局六百行、三千六[illegible]を增加する[illegible]紙面の擴張に準じ[illegible]とした。[illegible]を[illegible]讀料を一箇年三弗[illegible]置いたが[illegible]に[illegible]る[illegible]

一箇年　金五弗

に改定し本年二月一日より實施すること決し、茲に讀者諸君の諒恕を乞ふ次第である。

購讀料改正

紐育新報社

經濟的侵透術と其將來（一）

米國の眞意は何處まで續くか

貿易と海運の中心

歐洲大戰前の位置

正貨增加

日本守勢的經濟政策と

米國蹴球隊員調査

歐洲大戰と綿作

一性の研究

美術寫眞

貨物運輸業

客用自動車



□新講談と浪花節

◆初日

▼青山血染の旗　東家燕遊
▼日吉川一流滑稽　日吉川秋月
▼川上大將と橋大尉　鈴木南風
▼二人令嬢　同人

◆二日目

▼鳥田一郎　東家燕遊
▼日吉川一流滑稽　日吉川秋月
▼橋大尉と傾城小櫻　鈴木南風
▼二人令嬢（續き）　同人

古本 買入 東京商會

貸間

共同

投資者共勞者

貸室

[illegible]

邦人水夫告發さる

[illegible]

日本人教會臨時總會

[illegible]

人語

●野田氏[illegible]株式會社紐育[illegible]

[illegible]

テ市日本人の奮勵

支那饑饉救濟の悲慘なるは既報の如くなるがデトロイト市在住同胞は[illegible]部の慘狀座視するに忍びずとて森田權氏外有志率先し義捐金募集の擧に出で別項廣告の金員を集め[illegible]代表者[illegible]氏に托して送金せる由なりと云ふべし

●[illegible]事務官歸朝　[illegible]會議に出席のため華府に滯在中なりし[illegible]事務官牛澤[illegible]五郎氏は一月八日桑港出帆ハルビン丸にて歸朝

●加來書記官南遷　大使館三等書記官加來美知雄氏は去六日より約一ヶ月間[illegible]地方巡遊中

●三菱會社異動辭　倫敦支店長に榮轉せる山室宗文氏は二月二日出帆のアクエタニア號に家族同伴赴任の筈◆長谷川四郎、春藤和の二氏は近々歸朝する由

●高峯博士靜養　高峯博士は靜養のため夫人同伴前週金曜アトランチックシチーに赴きホテルトレュアに滯在

●[illegible]男氏着紐　[illegible]

●鈴木[illegible]藏氏來紐　[illegible]

●伊藤道郎氏の出演　[illegible]して日本人間に知られたる同氏は來る[illegible]日より[illegible]にアンタ●エンタブ嬢と共に出演する由

●尾山和安氏送別會　[illegible]會は既報の如く去[illegible]夜東京庵に於て開催せ[illegible]者日米人五十余名頗る盛會なりしと

日本行郵便締切

午後八時迄に宛地特記の上投函

▲十二日　沙港　[illegible]丸

▲十七日　沙港　[illegible]丸

▲十九日　桑港　[illegible]丸

電話開通　東京商會

[illegible]

新年宴會

謹啓　來一月十六日（日曜日）午後八時より東洋館に於て館友の親睦新年宴會相催ふし平素業務の爲め鬱を疎遠となり勝の交情を溫め爾を破り一と談笑の間に日常浮世の生存競爭の苦惱を忘れ有無相通じ且將來の奮鬪に益する處も尠からざるべきを信じ候に付吾等一同發起人となり東洋館に直接間接出入せらるゝ諸君の御出席あらんことを希望し此段勸誘申上候

發起人　澁谷　[illegible]　鎌田　[illegible]七　有村　[illegible]　[illegible]一郎　[illegible]　東洋館

場所　紐育市東十九街四十一番

時日　一九二二年一月十六日日曜

會費　五弗

追て[illegible]合有之候に付御出席の有無は一月十四日迄に東洋館へ御一報被下度願上候

故中川平七儀葬送の際

は歳末御多忙中遠路態々御會葬被下且御鄭重なる香典香華の御寄贈に預り奉萬謝候實は一々拜趨御挨拶可申上筈の處取込中に候へば乍略儀以紙上御禮申上度候

月　日

妻　中川ゼニー

長女　仝　ウキリアム

親戚總代　阿部[illegible]太郎

外　友人一同

謹告

私儀[illegible]病氣の爲め[illegible]處此度全快執務[illegible]休養[illegible]度候[illegible]

大正十一年一月十二日

開業御披露

紐育日本人會

おそば、うどん、しる粉、菓子一切

玉臺の營業を致しました

東五十九丁目二百十一番の二階

各位

くぼ田　謹白

[illegible]





The Japanese Times

紐育新報

經濟新報

信用組合成績

移民排斥

勞働組合の策動

失業者増加理由

南官陳述

對日抗議

北太平洋の軍備

日米談判進行

日米條約の改訂

浦塩事件重視

米國當局の調査

對露政策發表

印度に於ける飢饉

佛國の樂觀

前國務卿著述

墺國代表渡米

密航市長問題

移民制限と其將來（三）
米國の意嚮は何處まで續くか

國民所得の分配

輸出超過百七十億

一月上旬賣場狀況

昨年移動資金回收

國際議員會議代表

常平倉案可決さる

海外資本の性質一轉

兩名士親日論

性の研究

日米親交の機會

本七年度東京特電

三人の製絲工女を

……の絹物展覧會へ

米兵撃殺

投資者共勞者を

職業仲介

信用組合現況

信用組合にては去十一……四百八十……

井上陸軍少將演説

……去る九日夕八時……新年宴會を開き……非常の盛況を呈したり……

●東京庵の浪花節會　第六街……

●江崎眞澄氏夫妻……

●高松木下……

●高峰博士……

●鈴木……

●阪本……

●石川武……

●大谷……

●服部……

謠曲浪花節會

日本行郵便締切

貸室案内

各位　東京庵主人

貸家

……住宅自動車用……附にて賃貸……御希望の方は紐育新報社内水谷氏へ照會あれ

尋人

……紐育日本人會

徴兵猶豫注意

……紐育日本人會

▲紐育日本人教會

The Japanese Times

紐育新報

米兵擊殺批判

[illegible]

重大會議

英國大使の歸英
日米問題も協議

駐米英國大使グッデス卿は去十六日に至り突然歸英の旨を公表すると共に旅装を整へ十七日當地を出帆し[illegible]

陸軍計畫改正

[illegible]

臨時議會召集

[illegible]

輿論沈默

米兵の擊殺事件

[illegible]

獨將語る

日米開戰の場合

[illegible]

第二抗議

國務省より發送
米將校夫人自殺

[illegible]

列强海軍々備擴張趨勢（上）

日英米の軍備と米海軍調査

[illegible]

遠洋艦隊は劣勢

[illegible]

米國海軍力

[illegible]

日本海軍力

[illegible]

將來の擴張計畫

[illegible]

英國海軍力

[illegible]

新内閣組織

[illegible]

奬勵金を受領

[illegible]

經濟的發展と其將來

米國の繁榮は何處まで續くか（三）

過去十年の金輸出入

輸出入決濟の手段

（一）……
（二）……
（三）綿製品
（四）……
（五）……
（六）……
（七）……

本社東京特電

伊藤忠大阪支店

海事界……

日銀……增加

民間社債發行增加

米國新關稅と日本

諸銀行預金總分類

▼性の研究

歸化拒絕

新人の混血婦人

貴國國會に於て…の結果…

歐洲名論發輸入



舞踏會の盛況

米會議三百餘

昨年度の私的數

原料子供の誕生

ターニーの政治

投資者共勞者

共同…

ボストン通信

一人一話

徴兵猶豫注意

大正十年度に徴集猶豫を要する者

貸室案内



新春特價大販賣

【持合せ材料に限る】

The Japanese Times

紐育新報

多數者の横暴

新大統領と上院

紐育新報

[illegible]

擊殺米兵葬儀

[illegible] 日本兵の爲め擊殺されし海[illegible]

[illegible] 十八日發

本社東京特電

財界は整理期

井上總裁の演説

[illegible]

閣員未定

ハーデング新大統領の態度聲明

[illegible] 【東京十八日發】

對米回答

西比利亞に於る軍隊駐屯の意義

米國政府は西比利亞に於ける米兵擊殺[illegible]に對する抗議[illegible]來る可く[illegible]この機會を利用し日本の[illegible]

[illegible]

ハーデング[illegible]タフト前大統領[illegible]大審院判事[illegible]ニュー氏の[illegible]軍卿は[illegible]定せしもの、如くウッド將軍[illegible]も[illegible]高き[illegible]部[illegible]なりと云ふ[illegible]マリオン十八日發

東宮御外遊期

[illegible] 東京十七日發聯合[illegible]

[illegible]

在鄉軍人決議

米兵擊殺に關し

濱松市の在鄉軍人會にては大會を開[illegible]たる[illegible]の米兵擊殺事件に[illegible]今[illegible]米軍隊は米[illegible]軍律の[illegible]を取消す[illegible]との決議を發表したり

各地に排日令

土地所有禁止案

[illegible] 十八日發

列强海軍々備擴張趨勢

日英米の計畫と米海軍調查

[illegible]

英米海軍力の比較

ダニエルス海軍卿は前議の統計を[illegible]

[illegible]

日米海軍力の比較

[illegible]

年	月	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

欧米列強の商戦研究

経済的優越権と其将来

米國の繁榮は何處まで續くか

北の發展は永久的

六大國不安を催す

續々及同化の貿易

本社東京特電

貿易不振

紡績相場の下落

減給状況

米國労働者調査

輸出金融機關

勞資の法律戰

辟水防の救助成功

三菱造船所の解雇

議會の委員改選

紐育女工達は
明日到着

三年越の臭い問題

世界新聞記者大會

季節料理
鴨をどうして食ふ

紐育所新市社員表

投資者と勞者

▼性の研究

政界消息一瞥

[illegible]

日會合支員會一束

[illegible]

同窓會

[illegible]

日本行郵便締切

[illegible]

懇親會

發起者に於て御列席奉願上候

[illegible]

賀状

[illegible]

徴兵猶豫注意

[illegible]

紐育日本人會

新春特價大販賣

【特別材料】【精選品】



古本買入

東京商會

The Japanese Times

外相演說

經濟的優越權と其將來（下）

英國の繁榮は何處まで續くか

英國を見るに一觀察

英米生産能力比較

[illegible]

貿易政策協議

[illegible]

駐日大使演説

[illegible]

外調設置提唱

[illegible]

紐育州失業數

[illegible]

本社東京特電

[illegible]

輸出手形利子引下

[illegible]

武藤山治氏退院

[illegible]

寄人

[illegible]

断食婦人

舞踊界中堅作論



投資者共勞者

▼「性の研究」

徴兵猶豫注意

在留婦人の活動

舞踏會

貸家案内

新年號諸雜誌類御案内

▽お待兼ねの

▽御婦人の讀物

▽運動家の讀物

▽講談娛樂用

▽幼年少女

▽本年度當用日記

▽長篇讀物

東京商會

The Japanese Times　Vol. [illegible] No. [illegible]　WEDNESDAY, FEBRUARY [illegible], 19[illegible]

勝利の悲哀

[illegible]

東宮殿下御渡歐旅程發表

[illegible]

滿鐵不正事件の質問出づ

[illegible]

東洋八幡製鐵の合併運動

[illegible]

鐵道電化案不提出と決定

[illegible]

李王世子を暗殺せんとす

[illegible]

暹羅皇帝十月の頃御來朝

[illegible]

日米問題依然中心

[illegible]

徵兵不拘…

紳士協約非難

[illegible]

陸海軍々縮

[illegible]

入國案說明

[illegible]

ジョンソン氏曰く

日本新條約問題批判

新條約は外交的勝利なり

[illegible]

夜汽車（一）

[illegible]

日貨に對する米國消費者（上）

投機商人横行

契約破棄續出

染料產業

一月の商況

物價激變下

十二月中の貿易

一ため陸羽では方々暴落し…物価引下げ…種々米國物價の状況を…

頭腦は奪はれぬ

收入

今大流行の

氷滑り

懇親會

日會と總領事館との了解
日本人會委員と總領事會見
證明書の發行に就て

無旅劵者
送還說の再起
歸上陸を希望

一月卅一日日本人會

工藝夫人の渡米

婦人ホーム主催工女歡迎

同胞の招待
桑港共和黨

一人一語

The Japanese Times

SATURDAY FEBRUARY 5, 1921

結局新内閣へ交附

加州議員の反對阻止不能

[illegible]

權利と主張

[illegible]

製鐵界現狀

[illegible]

新協約問題

[illegible]

本社東京特電

國民新聞改訂條約を非難

[illegible]

民間製鐵所合同は未たし

[illegible]

臺灣議會の設置請願提出

[illegible]

帝政論再起

[illegible]

軍備縮少と憲政會

尾崎氏提案に意論分裂か

外相側にヤング行違

[illegible]

夜深車

[illegible]

困難に面する米國絹絲界（下）

需要減少は第一箇年を要せん

染料產業

世界各國狀況

昨年度貿易

南米消費増加

財界安定す

街頭散歩所感



音部伯林

近頃の不人気

見栄えの手並

浪漫と御来人

女十人に男一人

紳士が大流行

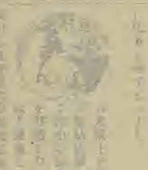
新旧の男性に

女優行列

乗車賃値上

馬鹿票會社

新つ不計畫



豚肉の寄子和



怪虫を退治する狂暴な少女の

音楽師

一性の研究

移民入國禁止問題

ジヨンソン氏十萬人案

移民千六百万

米國民心理状

移民問題

米國今後の道

科學の普及

國民自覺必要

在米日本人會

紐育日本人會

日本人教會

賣物

日本人商會

案内

文明書院

古本高價買入　東京商會

新春特價大販賣



好機逸す可らず　丸山洋服商會

The Japanese Times

羅府新報

政黨の動搖

本所東京市政の各部顧問決定

本多氏墺太利公使に任命

普選問題で 尾崎行雄一派脫黨

普選協調案も討議

改正內容

國民協所屬案

臺灣革命突發兆候

當局に警告

農民救濟案

質問百出す

委員會附託

臺灣の虐政

夜瀧車（三）

駐米大使會議

新協約に關し

信用貸附三億七千

斯業者の意見分裂

日本で恐怖

引下論者主張

契約労働制度

生糸市況

悲惨な搾取の現状

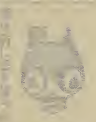
瓦斯の氾濫

語学校設立案

九十七歳の老婦が剣術

支那町余分







大東楼

SEGAWA & CO.

BILLIARD ROOM

撞球場

船員宿

舞踊教授

CITY HALL TEA GARDEN

御菓子司 松風軒

魚介類一切

海員御下宿

海員御下宿

海員御下宿

海員御下宿

くぼ田

日米ホテル

入船亭

海員御下宿

御旅館

御旅館

半田旅館

貸室 御下宿

御料理 新生亭

太陽

御下宿 一力

「自由亭」

しな御料理

藤井旅館支店

在日本人会

日本人会

日本人 校舎

The Japanese Christian Inst., Inc.

基督教青年会

青年会

Kanagiri Bros., Inc.

片桐兄弟商会

THE TOKYO & CO.

東京商会

日本食料品商会

食料品

御料理 そば すし すき焼

東京庵

MAN

OTAFUKU

おたふく旅館

東洋館

MIYAKO

會席御料理

都

CHITOSE

會席御料理

千歳

會席御料理

河添旅館

會席御料理

御料理

うなぎ

田川

光と色と影の旋律

帰朝の際に開催の個展

北米の五車堂

或る女

性慾と近代思潮

無敵の米国

人間的生活

新春特價大販賣

古本高價買入 東京商會







The Japanese Times　VOL. 11 No. 898　SATURDAY FEBRUARY 12, 192[illegible]

紐育新報

飛行機の商業化

米國の一個年に要する所に依ると[illegible]の飛行機[illegible]

徒らに騒ぐ勿れ

產業發達の爲め輸入品に特別關稅の高率を課するは戰時中から各國に流行し米國でも共和黨[illegible]に著しくなつた。然し今[illegible]國の關稅高率運動の主張に[illegible]

[illegible]立案せんとする傾向がある[illegible]程度である。然し今や米國の軍[illegible]費は七割七分に達せんとして國民漸く不平の聲高く加ふるに關稅增徵に依る什貨税の負擔增に向つて國民が滿足するや否やは深き疑問である。從つて我等は邦人營業者が此際徒らに聲を[illegible]

日比谷の國辯劇

支那人の言葉術

本社東京特電

貴族院の昇格建議案可決

尾崎氏軍備制限案を提出

尾崎行雄氏は英米兩國と協議を條件とする陸海軍備制限案を今日議會に提出したるが島田三郎氏並に憲政會代議士四名賛成署名せり（九日發）

野黨聯合政府彈劾案提出

憲政會國民黨聯合し原內閣彈劾案を十七日提出の筈（九日發）

憲政會國民黨豫算案返上

憲政會は[illegible]濱口雄幸氏の反對ありしも結局[illegible]豫算案を返上に決定せり國民黨にても豫算案[illegible]返上を決議しり（九日發）

東宮殿下の御出發日決定

東宮殿下[illegible]三月三日御出發と決定す（九日發）

朝鮮人參政權の請願提出

朝鮮人代表[illegible]參政權を要求する請願書を携へ[illegible]（九日發）

近藤廉平男爵遂に逝去す

日本郵船會社々長近藤廉平男は今日遂に逝去せり（九日發）

新移民法案實施期

若し東洋移民に適用せば邦人に二千余名入國を許す

入國移民數別

然して右規定に從へば毎年の入國許可數に對し毎月の移民入國數を其の一分と制限すべく右の利率が制定數を超過せる場合は斷然これを拒絕すべく入國率は商務省勞働及國務省聯合委員會に依り千九百十年度の國勢調査を基礎として決定する事るが實際上の事務は前記三省の[illegible]

（八）[illegible]　佛蘭西五、八七[illegible]　白耳義一、[illegible]

[illegible]一二五、〇六六　和蘭[illegible]

六、一五七　諾威二〇、[illegible]　瑞西[illegible]

瑞西二三、二六〇　瑞典[illegible]

三二　英國一八、六七七　濠[illegible]

太利匈牙利八三、[illegible]　獨[illegible]

利五七五　セルビア[illegible]

ンテネグロ二六九　希臘五、〇[illegible]

六四　伊太利六七、[illegible]

國三、九六八　羅馬尼[illegible]

六　露西亞[illegible]

[illegible]

北西歐民多數

即ち三分率に從へば、毎年の移民入國許可數は三十七万四千四百二十八にして右の中三十三万七千[illegible]

協約成行

軍備縮少案

今期議會に提出[illegible]

在鄉兵怒る

日英を恐る

制獨賠償收捨策

米政府態度强硬

米國無線電信會社が上海にて[illegible]

英國當局の否定

英佛伊共同聲明

夜瀛車（四）

瓜生靖

凡ての時代を通じて、最も人心の崇拜と憧憬と歸嚮とを具体化したものは[illegible]

色に横はる川流を眺め得るが[illegible]

筋。長蛇の如く蜿々として暗黑

面に白蟻々たる中に[illegible]

限の裡に、寂寞として深き眼に浸つて居る。[illegible]

[illegible]

[illegible]居る權利は働く事の義務に由つて始めて保持されるのだ。何でもいゝ土を掘つても、機械を動かしても何でもいゝ、自分の出來る事をなすべきである。私には土は掘れない。やつともうまく行くまい。機械も動かせない。夫れは余りに惡しい。物を買つて夫を賣つ[illegible]

[illegible]して好い結果であつたか惡い結果であつたかそれは分らない。又考へる必要もない。私はたゞなるやうになつただけなのだ。難しい事は私には分らない。

それから[illegible]

[illegible]も進行を續けて[illegible]

斯業者の意見分裂

日本を恐怖（二）

玩具關稅案

露國燃料難

銅輸出保護

墨西哥政府提議

會社從業數

大倉組

国勢調査に現はれた社会

在留邦人二千八百

在留婦人の職業

立花司令官

職名で異人

經濟社會的の影響

四種の持床論

當代の讀讀者

日會理事會　議制問題內決

文化の自衛上

或る女　有島武郎著

性慾・近代思潮　羽田慎士著

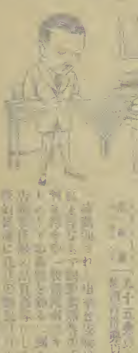
無敵の米國

五十三年史

人間的生活

北米の五車堂

新春特價大販賣　【格合せ材料に割引あり】



好機逸す可らず　丸山洋服商會

大工職

徵兵猶豫注意　紐育日本人會

The Japanese Times — VOL. 11, No. 8?? WEDNESDAY FEBRUARY 1? 19??

紐育新報

風紀廓清論

奇怪極る陰謀
東宮御婚儀干渉說
公報曰く御婚儀變更なし

山縣有朋公が陰謀の中心

要するに薩長兩派の暗闘

元老干渉と波多野前宮相

山本權兵衛伯等陰謀暴露



壯漢山縣公を襲ふ

領袖勸告

佛紙の所論

反獨裁派の大會

夜汽車

斯業者の意見分裂

日本を恐怖(三)

市價制定を要望

浜田商船会社

棉花産業

手形交換高

石油業者の驚愕

労働組合の精神

銀行統合と合同

外国貿易

頼りない道徳の下で 紳士風の強盗一人ずつ

打明話（一）

奇病の流行

列車の衝突

能楽「田村」

大東樓

日本ホテル

貸したし

故近藤男告別式

[illegible]

清水領事歡迎會

[illegible]

野口博士の意見

[illegible]

非一致的行爲

[illegible]

外國人移民反對

[illegible]

紐育將來の將來

[illegible]

The Japanese Times

元老の凋落

所謂宮中某重大事件

東宮殿下の御訪米は中止

本社東京特電

土地法今期議會に不提出

華府の國際通信會議

日佛代表態度强硬

海電の管理問題を分離か

對支借款契約と米國政府

排日所說

―倫敦に於ける―

米國の立法者と政治の復活

―日本に而も存在―

閣員決定說

勞働黨反對決議

朝獨逸皇后を追慕

夜汽車

斯業者の意見分裂

引上反對論

織物原料

對歐投資策

新稅法通過

利子支拂期

ウ雜記

打明話（二）

聞いて下さい

我朝鮮統治の現狀

[illegible]

圖書部擴張

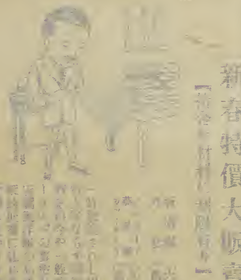
[illegible]

柔道舞踏大會

[illegible]

好機逸す可らず

丸山洋服商會



新春特價大販賣

[illegible]

或る女

性慾と近代思潮

無敵の米國

五十三年史

人間的生活

北米の石東堂

鮭の粕漬

東京商會

各種シャツ　日本服

The Japanese Times

VOL. 11 NO. 701 WEDNESDAY FEBRUARY 23 1921

日米新報

國務卿就任

兩元老辭せず 内閣不信任案否決

第四十四回帝國議會

空前の壯觀

婦人傍聽多し

一方の當業者の演説會等

憲政會を代表し 武富時敏氏登壇

政友會を代表し 大岡育造氏登壇

賛成百四十七票 反對二百五十九

大隈侯參内

東宮殿下の御婚儀に關する發表

低級なる政治家

正貨現在高

井上總裁演説

縮少案成行

賠償金會議

英佛新協約

夜汽車

新業者の意見分裂

在紐育日本人新聞の出現

引上反對論（上）

日本雑貨物界

特許品と市場

減員一班

移民法再決

人頭許可二分

米國新聞業

日米新聞界

三見魂百

千樽拓荒巡行

婦人記者　斎藤欣子

打明話

詩人と探偵

秘露独立祭







日貨排斥策

紐育日本婦人會

日本學生親睦會

大工職

家具附

貸家

求職

柔道講習會

The Japanese Times

VOL. 17, NO. 702. SATURDAY FEBRUARY

キツチ問題

國際關係强化

旅團長待命 關係者處罰で解決

バグダツド撃殺事件

米國當局滿足の意を表明す

敷居男訪問

國務の新表明

米將校襲撃に對する調査の真相

調査と判決

軍法會議發表

當時街路は燈火

巻く街燈として益

蒙敎部將の陣地

米國抗議

露西亞領事館

一度も停止

被告は未だ歩哨

として訓練が

露軍集注

日本へ對抗か

日米國聯盟

桑港領事館郵便

親日新人の新教

南露の革命

日本人迫害運動

日本の新移轉位

始めての冬

青黄女

戰時體景氣救濟策

大森寄來氏從業委員會

ヒヤーリング反對運動

[illegible]

時局影響甚大

[illegible]

前年の事業

總額五十一萬

[illegible]

石油鑛業の狀況

[illegible]

木材市場の不況

[illegible]

養蠶救濟費

[illegible]

千葉長者巡り

青年と婦人の苦労

壮健第一主義の高見夫人

婦人記者　斉藤京子

米國新内閣の人々

左正不正事件で勢力を上げた新國務長官ヒユース君

新國務卿は

胃腸の護衛が……

鼠鰻子食べたい

鉄虫怖虫の苦痛は往往発症を通す

文化的專制主義
婦人問題調査會に於ける ラー氏の所論

邦語教育案

鑛物税問題

英文演説經濟史

詩人

日米行動一般の注意

歌舞伎練習注意

The Japanese Times VOL. 11 NO. 705. WEDNESDAY MARCH 2 1921.

日米新報

國際政局の一轉

本社東京特電

西比利亞の撤兵は三月中

東宮殿下の御健康勝れず

昇格問題にて内閣辭職か

山縣有朋公の爵位返上說

暴漢西園寺八郎氏邸要擊

海電管理問題紛糾

米國政府の態度は尚依然強硬を 極めヤップ島問題を中心として

日米間の紛爭を調節せしむ可し

日本の教育の失敗

俺達ヤップ島の門戶開放を主張

日獨同盟

小池張造氏

廿五日逝去

巴奈馬紛糾

新海軍卿

大海軍を主張

英佛出兵說

伊太利暴動

暴行の理由

西園寺八郎邸

始冬

外交政策より財政

對外政策は設定を論じ

內政問題整理を先決とす

海電問題

米國抗議理由

問題內容複雜

生糸株式取引所設立計畫

綿花取引所と同一形式で

紐育絲業者の援助で

子供を育てる母君の氣苦勢

人類の主義の間...夫人

婦人記者 ...

故國婦人界の近況

婦人の平和運動

日支親善會

家族制度打破絶叫

[illegible]

所得税注意

[illegible]

旅券下附に就て

[illegible]

送別會

[illegible]

柔道舞踏大會

[illegible]

The Japanese Times 紐育新報

VOL. 11, No. 704, SATURDAY MARCH 5, 1921

ウヰルソン 歴史上の地位

[illegible]

本社東京特電（日本電報通信社發）

齋多政府貨幣沒收

西比利亞皇軍の撤兵要求

チタ政府は本日帝國外務省に對し東部西比利亞の日本軍駐屯地に於ける人民が日本軍より蒙りし損害及び人名を列擧し人民の生活が日本軍駐屯に依り頗る不快なりとの理由の下に即刻撤兵と撤兵期の制定を要求すると共に齋多政府の代表者を日本に駐在せしむるや否やを問合せ來れり、然して同政府は金銀沒收令を發布し各人廿五留以上の所有を許さず右違反者は軍隊の手を以て沒收を實行すべく、若干食料品の外、各商店は閉鎖するに至れり（三月二日發）

再び聽く黄禍の聲

上院の海軍擴張論

太平洋の危機を口實とした[illegible]

日英米軍備縮少會議案可決

[illegible]

太平洋防備

ロッジ氏所論

[illegible]

現下の國際聯盟を承認する危險

[illegible]

危險こは太平洋軍備問題にして

[illegible]

然れ共ロッジ氏の黄禍論は何等

[illegible]訂問題に及びしもの、如く說く所は悉くこれ恐日排日の引例と事實の列擧に外ならざるなく何等太西洋方面の危險に就ては言及する所なかりしもの、如く說明後氏は各議員の質問に答辯し討議二時間に及べり。

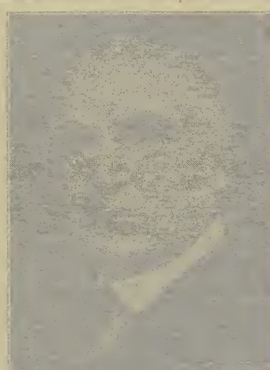
大海軍主義の反對論者たるボーラ氏と[illegible]

[illegible]

聯盟答ふ

對米抗議書に

[illegible]



本社より新大統領へ

本社同人は米國新大統領ハーディング氏に[illegible]三月三日[illegible]左の祝電を發したり

紐育新報社は閣下の就任式に際し、[illegible]を代表して衷心より慶賀の情を[illegible]。閣下の[illegible]が世界改造時代に[illegible]を望むや切也。紐育新報は亦凡ての國際問題に對する閣下の純[illegible]なる[illegible]と公平なる措置とに依りて日米兩國の關係を改善し兩國永遠に各種の紛糾する懸案を解決し世界及び人類の利益の上に無窮の幸福を致さん事を確信するものなり。

千九百二十一年三月四日

紐育新報社

ウォーレン、ジー、ハーディング 閣下

大統領就任式盛大に擧行

[illegible]

賠償會議

英佛態度强硬

對獨賠償金會議は本日を以て[illegible]

[illegible]協的決意を表示せり

（巴里一日發）

始めての冬【三】

青童女

[illegible]

東宮殿下御婚儀陰謀の眞相

發長の嫉妬反目に禁ぜられし

良子女王殿下の御血統に色盲症の遺傳ありと稱して時事新報記者を喚び事情を打明けた山縣公の心事

市井無頼の徒と三舍を避

色盲症と□□□る□□を□□に

婚儀御内定は三年前

中村宮相石原次官各宮家を歴訪し御婚儀御辭退運動

命ずるが如く嘆願するが如く

山縣老公等の□□手段あくどい□□の□□□□

石黒子爵も

□□の□□□□□□先

東宮殿下の御渡歐を延遅し一時□□□□□□□

經米中止

御渡歐の大官

其面の影 (一)

主義に生きる人

狭かい家庭的な 下宿屋の必要に

放たれた女と美術

紐育教育の　ひな祭り

春の夜の一時息

櫻花の櫻花に

日運舞踊

展覧會組成　獨立美術協會

一高山岳會設立

鮮人演説

申上げます

みやこ　食堂案内

柔道舞踏大會

大工職

家具附

讓度し

The Japanese Times 紐育新報
VOL. 11; No. 705 WEDNESDAY MARCH 9, 1921.

婦人と政治

紐育新報

[illegible]

本社東京特電

元老松方侯丹毒症に罹る

[illegible]

橫濱稅關の疑獄事件擴大

橫濱稅關港務部[illegible]

原首相内閣辭職説を否定

貴族院内[illegible]

東京市の物價は稍下落す

日本銀行の調査[illegible]

新大統領就任演說

孤立主義を標榜

我が共和國の[illegible]

國際裁判所問題

國防の準備切詰

政府期待の弊害

新稅法制定方說

經濟生活の再建

聯合軍獨逸に侵入

叛過激派軍の革命

輿論憤激

對米强硬外交

軍備縮少運動

臨時議會は四月

ウッド將軍辭退

コスタリカ說退

始めての冬 【四】

青童女

[illegible]



少春の光をあびて

大統領就任式の賑ひ

新しくして悲劇の人ウィルソン氏が政權八年の舞台は過ぎた

喜びと悲みとに滿ちしこの日よ

[illegible]

就任式雜観

最後の悲喜劇

悲壯なる一言

[illegible]

大空の下に

新大統領演説

[illegible]

【以上四日着】

[illegible]

本社東京特電

[illegible]

【以上三日着】

尋ね人

紐育帝國總領事館

[illegible]

其の面影 (三)
人夫木柏
趣味に生る人
俳優の生活
撮影の苦心

泰西文化の御視察
秩父宮殿下の御動静



日本の伯爵

御召服

邦人の強制

會館醵金

設置基金募集

[illegible]

一般同胞に諒解を得て醵金を募集する方針を以て[illegible]如き勧誘状を發[illegible]

[illegible]

社會委員會經過

廿六日に大會を開催

紐育日本人會にて新に組織せる社會委員六十余名は去る[illegible]

[illegible]

熊谷一彌氏消息

少年選手との大接戰

[illegible]

雜貨小賣商組合

發會式と懇親會舉行

[illegible]

婦人會活動

社會事業の後援

紐育日本婦人會[illegible]

[illegible]

日本は軍國主義

ブライシャア氏演說

決議文

我等ハ本日會合ノ趣旨ニ基キ協力一致在留同胞ノ爲メニ社會委員トシテ充分ノ盡力活動ヲ爲ス事ヲ期ス。

右決議ス

[illegible]

日運舞踏會

[illegible]

紐育新報

露國の革命

前途尚ほ遼遠

[illegible]

…に倦怠せりと見せつゝ…を機會として燃へんと…も消ゆべし…遠きので此の…て燃へず然かも…命を左擔するや不明なる…巨命を反ソレタリアツ…騙莫斯科を衝きし…獨裁黨が如何に露西亞國民を…をも脚せしもることは到底…支配するかを注目せんと欲する…であらう、唯この一進あるのみである。

本社東京特電（日本電報通信社發）

中橋文相の問責案を提出

…問題に就き文相中橋徳五郎氏の問責案來る十一日貴…議に提出さる…筈なり

輕裝巡洋艦大井試轉失敗

[illegible]

農商務省調査の失業狀態

[illegible]

濟日海軍大尉の米探事件

[illegible]

東洋汽船會社賠償船引請

[illegible]

日米協約談判基礎

故ローズベルト氏の提言

日米新聞に關し前駐日米國…曰「日米問題に關し余は最も…遺憾とせり然かも華府に…これを知らず米國に…の消息に通ずる者は…恐ら…ローズヴェルト…を有して日本人…論ずる…の誇りつゝあ…米國の權利…

[illegible]

太平洋領海防備問題重視

ウッド將軍比立賓行使命

…代より氏の大統領引退に至る…駐日大使として…の米國交を徐々に進へ或ひは所多大なるを信じて疑はず…

…至る大總統たるべしと傳へらる…比立賓…を拒絕し…を命ぜらる…群島…の特殊調査を命ぜられ…海軍部内にて最も…出發すべきウッド將軍の…る議論を惹起すべき見勢なり…に關し信ずべき筋より探聞する所に依れば

——太平洋艦隊——

[illegible]

——一洋十方集中——

[illegible]

國際聯盟改訂協議

佛國外務省非公式に發表

佛國外務省は十日を以て非公式に…國際聯盟規約を改訂して米國の參加…發表したるが國務省は右に關して…過日ヒューズ國務卿と會談せし…明白なるが佛國が米國をし…國際聯盟に參加せしむべく…聯盟をし改訂しなば…の努力は早晩實現さるゝに至る可…に英國が宗旨まで贊同を與へ居るや否や…恐らく五大列國の意志を代表し…あるものなりと觀察されつゝあり（華府十日發）

對獨單獨講和は失敗せん

ヒューズ新國務卿の渡歐說

…デング新大統領の對外政…單獨講和に極力反對し居れる…

[illegible]

露國發行者入國拒絕

…過激派革命の結果…ある…國より…今後米國…を拒絕する…

獨逸資本家活躍

[illegible]

大統領第一教書

大統領ハーデング氏は本日…教書を議會に送り…

[illegible]

始めての冬（五）

清水童女

「不可いんでせうね」さぐるや…

…もう先刻から…のですもの「…」…無造作に答へるのでした…「もう一度だけ見せてね」…夫人の顔色を讀みながら…やうにして、立つた夫人に…へるやうな…

…吾は…から聞いて居るのです…私は…の約束から云へば…事に對しては私は…つたら…

[illegible]

獨立産業の現状と成

原料品と市場と生産能力

資金と市場の必要

石炭供給力大なる

日鐵民衆化

武藤氏の提唱

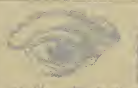
一月破産數

負債額の増加

本社東京特電

廣告

謹告



尿病化學療

其の面影 〔三〕 清水夫人

信念に生る人

死の市・人間の影と

赤色露西亞の生活

大饑饉中の死人の頭と皺骨と

地獄に住む者

死骸の穴へ行く

下宿主人へ一言

同胞海員團結して
國際海員組合に續々参加
米國勞働界稀に見る現象

太平洋岸の乳方許日の雙言る…
…の外人海員が米人を主とする國際海員組合に参加して居る…

海外展覽
出品審査決定
今月末米國へ

支那饑饉救濟金

大森夫人の送別

中止致します

電氣設計請負
ワイヤリング、装飾、モーター、ベアリング、アスペレーター、一切の修繕及製造

The Japanese Times

VOL. 11. No. 707. WEDNESDAY MARCH 16, 1921.

紐育新報

太平洋政策

日米關係改善

重要產品市場一班

本社東京特電

日露戰爭のバルチック艦隊敗北

飯島理學博士逝去す

南滿鐵道案亂問責案

太平洋を中心に米國海軍政策一變

大西洋艦隊の編成は最も拙劣

南洋艦隊編成は最も拙劣の戰略

パナマ運河の確保は最も容易なり

動員は常に外交重要問題と關連

英國海軍政策

上海大火

横濱將來の活躍

反逆者死刑

前獨帝寄遊

勞農軍包圍

波蘭と露

軍備縮少會

華府の會議

第一の難問

始めての冬

レニン發語

濟南事變

獨逸産業の現狀一般

販賣品の市場と生産能力

原料に不明あり

合同運動の發展

成績時代に應ず

銀行合同

再び流行か

銀行數の大減少

大銀行大併合か

合同銀行の進展

商務省改革

顧問部を設く

關稅案討議

勞働組合數

國際勞働局調査

運賃値下案

近く實現せん

謹告

廣告

美術寫眞

米國新聞社說

婦人

子を愛する心持

何人の任務　親に對する

赤色露西亞の生活

死の市・人間の墓に

大混の中の死人の顛で殺到

内心如夜叉

高價背景家

加州排日問題眞相

中央農會決議　千葉豊治氏講演

[illegible]

◎世界大戦

[illegible]

正金の招宴

[illegible]

目賀田男爵着紐

[illegible]

婦人會例會

[illegible]

The Japanese Times

VOL. 11, NO. 700. SATURDAY MARCH 12 1921

英露の通商條約

航行中の東宮殿下御消息

加藤總裁の自決を求めん

英露通商條約成立

佛國特使渡米使命

野黨敗く

政府彈劾否決

陪審制度延期

對獨賠償第二通牒

革命派慘敗

軍艦一隻爆沈

英內閣移動

佛首相勝利

愛蘭問題解決か

始めての冬 [七]

香 童女

獨逸産業ノ現狀（續）

原料品ノ市場ト生産能力

獨逸の經濟現狀

産業大合同時代

經濟政策の改革

手形交換高

二月中の統計

大藏省證券短募

羊毛輸入禁止案

綿花の輸出狀態

日本演劇

謹告

其の面影（三）杉坂夫人

剛を制する柔

[illegible]

離婚流行

[illegible]

賭博裁判

特事院の事件

[illegible]

閑話休題

[illegible]

新帝公開論壇

下宿屋擁護論

[illegible]

◇國務次官より本社へ◇

第二國務次官　ブルーマーアデー

鉄材取引ご獨逸

聯傅撲滅論　某實業家所見

庭球爭覇戰　全紐斯県共觀

日會理事會

日光利用法可決

海軍武官の移動

日本行旅館報告

The Japanese Times

VOL. 11, NO. 708 WEDNESDAY, MARCH 23, 1921.

露國經濟政策改革

食料國有制度を撤廢して
私有財産自由取引を容認

勞農露國の經濟政策改革を力說

條件は現在の露西亞に一切生存

原内閣辭職說と國民新聞

本社東京特電

東宮殿下英領に安着遊る

内田氏寄附金問題の眞相

對露通商案

内田外相言明

獨逸勝利

國內統一

米國拒絶

外相の聲明

始めての冬

南童女

佛特使出迎準備

JAPANESE-AMERICAN DAILY CABLE SERVICE

紐育新報社

日米電報通信

海電問題一時解決

ヤップ島者管理権は後日に

日英瑞米伊納通信電使用

…ヤップ島…管理権…後日に…

日本の外交問題に

一層慎重の…

和蘭政府はヤップ

管理に関して

海運危機

貿易の不振と

運賃の下落

英國政府はヤップ

管理問題に

英國大使の…

日本國政府の…

農民救済策

非常手段必要

米國對獨賠償金

米國陸軍の演説

本社東京特電

重要商品

紐育生糸商況

齋吉

寄人

うどん、そば、すし…

定食一弗五十仙

其の面影

優美と柔順

永久に保存

子爵と大銀行家と

滿洲事情

小川平吉氏講演

[illegible]

土地と種分

ワロリダ地方

[illegible]

社會部大會

呼物催眠實行列

[illegible]

洪牙利舞踊

[illegible]

日庭倶樂部開會

[illegible]

渡邊氏油畫展覽

[illegible]

貸室案内

人員募集

紐育日本人會

十五名

二名

社會部大會

[illegible]

紐育新報

小人の小善

平和論判決史

大をキーズしたるに外ならぬ……故にヤ、チ……大學の教……

本社東京特電

（日本電報通信社著）

島田三郎氏憲政會を脱黨

加藤憲政會總裁が……島田三郎氏は……

米艦隊太平洋集中不可能

尼港民政と樺太島派遣軍

日賀田男歡迎盛宴

紐育内外名士と日米關係

世界三分説の移り日本の位置

獨逸の赤色化陰謀

莫斯古政府獨逸援助彩諦

海軍擴張計畫說明

三年後に日英米海軍比較

樺太問題と帝國政府態度

相互の了解増進

列強會議

小笠原防備

始めての冬

青山重女（九）

四國は飛込して……犬の遠吠……の間へなった……上には米國風……驅走、藍の色の非常に……本製の瀬戸物に盛られてあった。

二人はゆっくり食べ、飲み……巨へ帰ったの……

JAPANESE-AMERICAN DAILY CABLE SERVICE
紐育新報
日米電報通信

英米と對等通商案

英國首相下院に於て答辯 米國は依然通商に反對か

ガ氏に對し直接

通商主義の擁護 目的到達に失敗に

金利引下

貿易時報所論

三月二十四日發刊のジャーナル・オヴ・コマース紙は米國……

英國財界の所論

海運危機

貿易の不振と運賃の大暴落

通商是非

貝吉相年に於て

歐洲に一言必要

保護關税案

衆議院を通過

本社東京特電

對獨條約を統一

真の面影

郷に從がふ

米國では必要

入天島國

[illegible]

千餘と大銀行家と

[illegible]

倫敦消息

[illegible]

新刊着到

東京商會

[illegible]

基督の靈地を訪ふて

聖書改訂の委員に選ばれた

左近氏の齎せし珍品數々

[illegible]

輸入品標印

赤星兄弟と經濟

[illegible]

日本協會

日曜日別會規

[illegible]

書簡用箋發賣

上等書簡用箋

紐育新報社印刷部

[illegible]

社會部大會

日本人郵便局

[illegible]

社會部大會

大工職

電氣設計請負

アパートメント、ボーディング、装飾

貸室案內

[illegible]

外字新聞案

唯一なき法制

[illegible]

極東政府鑛業權を拒絶す

本社東京特電（本社通信社發）

樺太に於ける日本鑛業の參加に應ぜざる爲め帝國は[illegible]せり＝廿七日發

間島派遣軍四月一日撤兵

[illegible]＝廿七日發

浦賀船渠會社に疑獄起る

[illegible]

四谷區大火七百余戸燒失

[illegible]

日米新無線電信取扱開始

[illegible]

極東政府態度一變

樺太漁業權保護の爲め軍艦派遣と決し外務省公表

[illegible]

沉滞漁業權保護

[illegible]

米艦隊司令官妄言

海軍省該談話の發電禁止

米國亞細亞艦隊司令長官ゲリ[illegible]は[illegible]

[illegible]

米國對外政策强硬

飽迄戰時處分容認權保留

[illegible]

牧野子と講和會議

我が代表の[illegible]

[illegible]

大審院判決

[illegible]

滿洲復辟の風聞

[illegible]

資本階級化傾向

[illegible]

日米海運協定

[illegible]

代表者と會商

[illegible]

警戒嚴重

[illegible]

始めての冬（十）

青　葉　女

[illegible]

國務卿の對露回答

共産主義の経済制度止まざる限りは即時通商を拒絶す

[illegible]

人命財産の保護

[illegible]

レーニン首相演説

[illegible]

通商是非

日米商人の所見

[illegible]

何の利益も無し

[illegible]

時は熟し來れり

[illegible]

通商開始の條件

[illegible]

露國政府の財政

[illegible]

露國農業と商業

[illegible]

通商の機會

[illegible]

金利引下

貿易時報所載

[illegible]

信用貸與の停止

[illegible]

信用供給の作用

[illegible]

本社東京特電

高橋少將の待命

[illegible]

詩人

[illegible]

冥の更した春の宵

日會附音部大會の大盛況　當夜を飾らした不備番行列

日本人飲理

瓦斯往生

桐川商の妻女　哥伯病院

黄白結婚

婦人の行方不明

危く私刑に

支那人の色魔

國際聯盟會議と日本

支那代表の新論旨發表す

[illegible]

新移民總監

[illegible]

左近義弼氏講話

[illegible]

青年會定期總會

[illegible]

青年會英語教授

[illegible]

書簡用箋發賣

上等書簡用箋

紐育新報社印刷部

[illegible]

日本の國際的地位と文化と意識

[illegible]

國際聯盟會議

[illegible]

貴族院議員來紐

[illegible]

代議士の渡米期

[illegible]

三井支店長異動

[illegible]

職員の大目的が實現せんとする

[illegible]

● 日本行郵便締切

● 貸家案内

自動車

[illegible]

The Japanese Times

VOL. 11, NO. 712. SATURDAY APRIL 2 1921.

紐育新報

五列强會議

本社東京特電

余は一身の安逸を願はず

政友會代議士總會と首相

東京市疑獄と宮崎代議士

對支借款成立事情

國務卿通告内容

英炭坑夫同盟罷業

政府は非常法令を布告す

補壇派過激派蹶起

日本軍隊は局外中立聲明

匈帝復辟

白露に暴動起る

久米氏の藝術

夢

地球の所有主は誰か

全國原料の世界的分布不平均

戰爭の産物

平和維持障害

石油の問題

英國最も有望

船舶合同案

近く實現せん

對獨措置案

各政府贊同か

佛國の最高關税

商業貿易協議會

全米硬貨商協會

石鹸會社の閉鎖

製造業者側の動搖

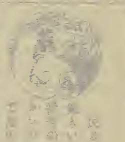
一月の小賣狀況

米國貿易狀況

尋人

世にも哀れなる双生兒

世界的名醫も見放された



社會の表裏

殺害の中から

其の面影

【一】人夫牧渡

たどつた跡

名門の外交官と鑛山技師

日本倶樂部に於ける盛宴

郵船招宴

大谷氏留別會

婦人會合

倶樂部招待會

一人一語

送別會

The Japanese Times VOL. 11 No. 7?3 WEDNESDAY APRIL 6, 1921

社會の矛盾
一個の兩極端

本社東京特電

浦鹽斯德革命戰武裝解除

華府大使館員の移動發表

四万噸級大船渠起工計畫

對支借款成立事情

英國外相の通告

國防の必要方策

外務釋明
對支借款問題

外交方針
米國政府決意

最後通牒
獨國賠償問題

比立賓視察の使命
過去廿五個年間は現狀維持

大暴風雨
南日本を襲ふ

英國杭能業成行

我治犯釋放運動

紐育市政の調査

太平洋運賃協定

久米氏の藝術

地球所有主は誰
各国領土の世界的分布不平均

[illegible]

石炭と鉄鉱
英米独の大富

[illegible]

世界的貿易
製造業者大会

[illegible]

銀行手形交換額

[illegible]

先週の米国貿易

[illegible]

金輸入巨額
銀行準備増加

[illegible]

染料の対策
同業界の傾向

[illegible]

経済倶楽部
日米問題討論

[illegible]

婦人

[illegible]

世に哀れなる双生兒

世界の名醫も見放した

邦人出廷說

大學の悲劇

教授無情な中

稀代の詐欺

大統領を騙る

真の面影

基礎の築造

自作展覽

設邊氏の個展會

[illegible]



「[illegible]」

寄贈新刊書籍

[illegible]

英語學科夜學校

[illegible]

● 近藤 [illegible]

●──● 演說 ●──●

[illegible]

寳物

[illegible]

送別會

[illegible]

發起人 [illegible]

時日 四月九日 [illegible]

場所 西九十七丁目 [illegible]

會費 一人 [illegible]

申込先 [illegible]

無敵空氣銃

[illegible]

家具附 貸室案內

[illegible]

店員募集

[illegible]

大工職

多年の經驗を有する者、手腕或は熟練の者 [illegible]

婦人個人教授

[illegible]

The Japanese Times　VOL. 17, NO. 714.　SATURDAY APRIL 9 1921.

紐育新報

生活の基調 ―日米問題―

（紐育新報）

原首相小田原に老公訪問 内閣の一部改造か政變か

（本社東京特電）

待合の女將連を續々審問

米國委任統治否認 國務卿ヒユーズ氏の通牒 ヤツプ管理は紛爭の中心

淺草大火 焼失千七百戸

回答未し 聯合國讓歩か

濠洲首相の同盟論 一條件を附して改訂主張

英國炭坑罷業形勢 首相勞資の調停に腐心

權利主張の米國

聯盟規約修正案

前墺國皇帝亡命

海軍縮少と日本

韓國名所案內

宗教革の百年祭

述懐

米國對外貿易將來

ヴァンダアリップ氏の所説

二個年後の對歐關係一變

勞本の賃銀關係

輸入は激増せん

歐洲戰後の狀態

〔通商調査〕

鮭罐詰狀况

對外發展の準備

更に金塊の輸入

鐵道運賃の値下

關税案反對

婦人

双生兒

世界の名醫も見落した

巴里より

岡田光郎

迷宮の事件

其の面影

田園の生活

野菜の栽培

舞踊大會

撞球場

ST. ANDREW BILLIARD ROOM

舞踊教授

Dancing School

英語教授案內

渡歐注意
旅行券の査證

代議士一行
來米期は五月

信用組合役員會

日會總會
十六日と決定

南加同志會

The Japanese Times

VOL. 11, NO. 715. WEDNESDAY APRIL 13 1921

六十七議會

多数派の將来

本社東京特電

渡米議員團の顔觸

五月八日春洋丸にて出發

總数九名中四代議士同伴

中西六三郎氏

田中武雄氏

濱田國松氏

松田三徳氏

高見之通氏

野副重一氏

樋口秀雄氏

東宮渡米御沙汰止み

議上より大統領へ御回答

米國委任統治否認

國務卿ヒューズ氏の通牒

ヤップ管理は紛爭の中心

佛國回答

委任統治問題

罷工失敗か

正義の解決要望

復活祭の卵

馬克相場の將來（上）

國際關係に就ての觀測　果して回復するか

産業回復と運賃

産業調査　鮭鑵詰状況【二】

失業者減少

[illegible]

國際汽船水夫檢擧

一人は貨物を四人は前非

自白說は

仙波將軍

海外在留民

六十四万超過

野球季節来

青年會野球

第一回の練習

春の舞踏會

廣東の警戒

舞踏大會

撞球場

BILLIARD ROOM

舞踏教授

軍備制限

總裁演説

出不様に就て

丸山氏送別晩餐會

家永博士の講演

食堂案内

大工職

夏場用王寶 ・装飾函

The Japanese Times
VOL. 11, No. 716 SATURDAY APRIL 16 1921.

紐育新報

社説

教書の内容
依然(米國第一主義)

墨國油田讓受成立
五万噸も輸入

本社東京特電

日米直接談判に移る形勢

米國々務卿……鑑み結局……なる可き形勢なり（十三日發）

水戸市の大火 八十戸燒失

昨日水戸市に火災あり八十戸の民家を焼失せり（十二日發）

東京市會議員十一名審問

福岡の富豪百万圓を寄附

對米特使派遣風說
太平洋の新協定締結希望

特使を派遣して

日米の國交緊張

國務省の態度は一貫
特使問題默殺

日英伊國の回答

對游有國……

論調の傾向

勞資稍軟化
最後の協調案

賠償の態度
米國政府の方針

單獨講和案
上院にて討論

函館大火
三千余戸燒失

米國人入國禁止

非常關税案

中立國の利用說

復活祭の卵【十】

孔雀

馬克相場の將來（下）

國際貿易に對する豫測 馬克は果して回復するか

一般の靜觀現象

遂に獨債値崩落

非常關稅

下院にて可決

鐵値下發表

平均一噸七弗

外人の保護問題

商務省の刷新案

棉花輸出貨協定

紐育港の輸出入

船舶合同案

船舶會社反對

本社東京特電（三日發）

三月の火災損害

信用貸出の緩和

世にも哀れなる双生兒

世界の名醫も見放した

同胞溺死

其の面影

錯覺と油斷

勉强したい

行方不明娘

日本人と結婚

物騒な話

密輸入事件

中央政府當局

舞踏大會

日米舞踏研究會

ST. ANDREW BILLIARD ROOM

撞球場

舞踏教授

日本人有志を歡迎、初心者に對して親切に教授

英語教授案内

ENGLISH

英語で成功なさるには英語が必要であります

日本人に對し特に經驗ある婦人教師……

觀義高調

高見氏の齋話

紐育市の近況

[illegible]

外交官的美辭

[illegible]

新領獨立問題

[illegible]

海員證券

[illegible]

理事會例會

[illegible]

非常關税に注意

近日上下兩院を通過すべき非常關税法の一項に觸るゝ處ありたるが右の[illegible]

●片岡[illegible]氏
●小野田[illegible]氏
●山口[illegible]氏
●武[illegible]氏
●伊藤洋服店
●木村義雄氏送別會
●ウキ[illegible]

日曜說教

▲日本人美以教會　「生の活動」八時　ライダー牧師
▲紐育日本人教會　「外の寂しき處」八時　清水牧師
▲修道會　西洋會講演　土曜八時
成功の三大要素　八時
馬可傳講解　七時半

貸室案内

家具附アパートメント本人歸朝の爲め至急安價に讓り度し家賃四十弗、委細は左記へ御照會あれ

御暇乞

市川常吉氏葬儀

市川常吉氏儀病氣の處療養不相叶四月五日午前二時死去仕候に付同月七日午後二時ノオフオクストロイ[illegible]に於て埋葬致候間右生前辱知諸君に謹告仕候

四月八日

ヴァヂニア州ノオフオーク市クイン街六百廿五番
友人總代　久我[illegible]之助　清水六太郎　柳田[illegible]松　岡本[illegible]二太

市川常吉氏葬儀決算報告

收入の部
一金一千〇四十弗卅五仙
支出の部
一金四百九十五弗六十仙
[illegible]

松井慶治君葬儀

[illegible]明十七日午後[illegible]新城西州ユニヲン火葬場に於て執行す

友人總代　村[illegible]九郎　中西平[illegible]　佐々木道[illegible]　高[illegible]英吉　[illegible]善吉

夏場用玉臺裝飾函

BRENTANO'S

ブレンタノ

世界最大の書籍店

[illegible]

丸山平作

大工職

多年の經驗を有する者、手調器は[illegible]

廣告

MORIMURA BROS. Inc.

夏場向

森村ブラザース

TAIYO TRADING CO. Inc.

701 Fifth Ave. N. Y. C.
Tel. Stuyvesant 6823-4-5

夏場ゲーム向

洋風、セット、價格安物、並に小物アクセサリー、トメン、各種綾蔭到着仕候

太洋貿易株式會社

奈落の人々

ジャックロンドン

不滅の像

故國流行兒の最大傑作

春夫選集

中央公論の指紋を名文を[illegible]佐藤春夫著

アメリカ紀念帳

未來記

唯物史觀解說

東京商會

日本と加州問題

家永豐吉、佐藤[illegible]共著

日本人の手になる日米問題の研究

片桐兄弟商會

大正十年時事年鑑

時事年鑑・毎日年鑑

Nippon Yusen Kaisha
New York Office
Seattle Office

日本郵船株式會社

Morse Dry Dock & Repair Co.
Brooklyn, New York
New York Office
1 Battery Place
Phone Whitehall 1830
Cable "Morsedock" New York



日本人部代表

岡崎建東

Osaka Shosen Kaisha
New York Office

大阪商船株式會社

眼鏡

二科無察診
I. F. Frederick Co.
THE PLAZA 345 136 E. 59 St.



Graduate
Columbia University

日本人諸君を歡迎

Established 1879
THE TOKIO
MARINE & FIRE INSURANCE Co.

49 Wall St., New York

東京海上火災保險株式會社

TOYO KISEN KAISHA
(Oriental S. S. Co.)
HEAD OFFICE TOKYO JAPAN
SAN FRANCISCO OFFICE
New York Office Room 801-803

東洋汽船株式會社

コレヤ丸
大洋丸
春洋丸
ペルシヤ丸

酒井ブラザース

日本ドライグーヅ商會

夏場向きのナツ[illegible]

MORIMURA BROS., Inc.

NEW YORK CITY

陶器、雜貨、人形、玩具類卸賣

森村ブラザース

MM

夏場向
新荷着

日本陶器雜貨
ドライグーヅ卸販賣

株式會社　茂木桃井組

Taiyo Trading Co., Inc.
Importers & Exporters
327 W. Madison Street,
Chicago, Illinois

TT

太洋貿易株式會社

The Sumitomo Bank, Ltd.
NEW YORK AGENCY
NEW YORK

住友銀行紐育出張所

The Yokohama Specie Bank Ltd.
Equitable Bldg. N. Y.

橫濱正金銀行紐育支店

The Bank of Taiwan, Ltd.
Room 508

臺灣銀行紐育出張所

THE BANK OF CHOSEN
Room 1811 160 B'way, N. Y.

朝鮮銀行紐育出張所

The Mitsubishi Bank, Ltd.

三菱銀行紐育支店

關根商會

The Japanese Times　VOL. IV, No. 711.　WEDNESDAY APRIL 20 1921.

紐育新報

經濟新報

將來の日會

海外施設多事

[illegible]

……自ら築城以内に立て籠らむとするのではない。此意味に於て對外施設即ち米人の……運動に標……又互の……着實の方法を……

……事業や大使館側では如何考へて居るかは知らぬが、吾人の觀たる將來の日本人會は如上の通りである。

日米問題險悪

山東省と委任統治抗議

[illegible]

日本の逆襲を喰ふ

ヤップ島委任抗議の眞相

……至らん」と論じたしが讀賣新聞は「ヤップ島の……はその他のヴァルサイユ講和會議の決定事項を悉く破毀するに……軍備を撤廢せば日本はヤップ島を放棄するならん」と主張し居れり（東京十六日發本社特電）

[illegible]

帝國政府の態度

[illegible]

處分解釋頗る遠點

[illegible]

抗議……

[illegible]

國際聯盟に固執か

委任統治抗議と我が輿論

[illegible]

第二の遼東還附

[illegible]

一閣僚意見發表

[illegible]

山東問題に干渉せん

日本の撤兵期聲明を要求

[illegible]

陸海軍人の行賞

[illegible]

……（東京十八日發本社特電）

獨逸正貨準備金を差押ふ

聯合國賠償金と非常手段

[illegible]

抗議の根底薄弱

……と述べてこれを突き離し……その結論として……

山東條項の削除

[illegible]

歐洲第……決議

[illegible]

反過激派革命說

[illegible]

歐米の音樂（上）

大野……

[illegible]

破産激増
本年第四半期状況　負債額も増加

[illegible]

割引率引上
新英州の財界

[illegible]

金輸入額
一億五千万弗　昨年九十八弗

[illegible]

最近造船数
一百四十九隻

[illegible]

労働政策を発表

[illegible]

販売税反對多し

[illegible]

輸入商人の對抗

[illegible]

本社東京特電
西原借款決済難

[illegible]

三月の對外貿易

[illegible]

大平洋郵船契約

[illegible]

▲御案内▼

牛に曳かれて善光寺

死んだはずの歸行民甦る

惡漢に注意

西部から逃亡

客車と公德

南の旅から歸りて

掏引者千餘

酒臭い裁判所

謹告

軍備制限

在日本の會見

[illegible]

日會總會

會則修正可決 新理事の顔觸

現在日本人會第八回定期總會は既報の如く去る十六日午後八時紐育日本倶樂部に於て開會 [illegible]

神田男爵歡迎會

[illegible] 神田男爵を迎へ [illegible] 午後十一時なりき。

海軍の招宴

[illegible]

家具附 [illegible]

新刊案内

[illegible]

委任統治と日米論争［三］

日米紛争の暗影濃く 帝國政府の態度強硬を極む

英國政府の決意と太平洋沿岸州の團結的排日

委任統治問題は變更すべき性質のものに非ずと併せて總國側の對米問題に就ては充分なる考慮を要すべきを以て各國間に於て滿足なき協議を遂げたる上同一態度にて米國と交渉するを至當なりと信ず

商務官派遣

=東京廿一日本社特電

守備隊上陸

回答骨子

非合理を理由

倫敦秘密條約固執

死したる歴史のみ

英國首相責任回避

戰爭辭すべきに非す

帝國政府の讓歩期待

米國側の觀測

團結排日

英佛調訂か

調訂を拒絶

國務卿の回答

歐米の音樂［下］

浮上御快方に向はせらる

熊谷前保安部長起訴さる

岡警視總監五新聞を起訴

足尾銅山の罷業解決成る

大阪市の労働賃銀低落す

操業状況

電氣類輸入

外人商人活躍

石油爭奪戰

英米確執不避

海員新賃銀内容

關西業際進

獨人の發展

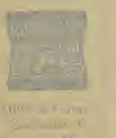
貿易豪州銀行

本邦銅市場回復

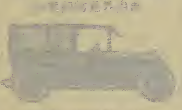
失業者依然增加

謹告

▲御案内▼



春喜屋　岡井



車動自貸用客

貸自動車

Tel Academy 0283

T. KASAI

Y. ITO

伊藤洋服店

丸山洋服商會

笠井洋服店



尋人

BRENTANO'S

ブレンタノ



PHELPS & PERRY

保子時計商

奈良貿易商會

齒科醫



▲寫眞術を習得せよ▼

PARK VIEW PHOTO STUDIO

美術寫眞

OKITA

沖田寫眞館

SUGI

すぎ寫眞部

HINUCHI studio

小島寫眞館

診察

內外科診斷

外科醫

村瀬九郎

DR. C. F. HEALY

齒科醫

齒科醫

CHASE NATIONAL BANK

チエース國立銀行

メーシー商會

JAPAN PROVISIONS CO.

日本食料品商會

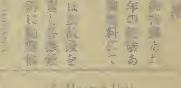
白米

各種シヤツ　日本服

日米興信所

Japanese American Credit Association

音樂師



眼鏡

GARDNER SHIPPING COMPANY, Inc.

貨物運輸業

Post Card Store

哲人逝く

新宿の大火

爆發して

この醜體

邦人婦人會の白

瞬間か在留すべきか

よくある事

後藤大佐語る

マダノーサツ

詩

日曾の將來を論ず

新邨新吉氏の紐育日會觀

紐育新報の日曾號を讀みて……

紐育日本人會

時事小言

日光丸新嘉坡寄港

紐育日本人會

今夕の拳鬪大會

聯合經濟講説

俳句及和歌欄

The Japanese Times　VOL. 11 NO. 712, WEDNESDAY APRIL 27 1921

紐育新報

委任統治と日米諒解 [illegible]

巴里會議談話(?)

[illegible]

委任統治方針確定

具体的施設の實行を急ぐ

本社東京特電（日本電報通信社發）

信濃(?)す可き筋よりの報道に據れば米國々務卿のヤップ島委任統治抗議に關する帝國政府の照會に對し佛國は委任統治問題は日米兩國の直接交渉を希望し、英國は之れを日米直接交渉となすも日本より五大國會議を開き決するも日本の意向に[illegible]たるが帝國政府の方針は二十二日の閣議及び外交調査會議に附議[illegible]したる上英國に回答[illegible]。五月上旬巴里聯盟の最高會議に附議せらる[illegible]と信ぜらる。而して委任統[illegible]治問題は[illegible]直接交渉をなす模様[illegible]委任統治に關する具[illegible]本邦[illegible]決定せり＝廿四日發

獨逸の賠償金通牒

約一千億万馬克を提議

[illegible]居たるが政界

＝＝消息通の觀測

[illegible]聯合國の原要求は[illegible]百八十億万弗[illegible]十億万馬克（約五百四十二億万[illegible]）[illegible]なるか外相シモンズ氏は米國との了解に依り先づ非公式に獨逸政府の意志を[illegible]米國の賛成を經[illegible]が賛成を求め[illegible]國に對し提議する[illegible]に賠償金支拂の條件に至り[illegible]未だ何等判然せず然し本賠償たるや獨逸産業の回復と併立すべきものなれば獨逸政府としては恐らく支拂の條件として國際借款を求め

＝＝米國政府注目

本問題に對する米國政府の[illegible]独逸の[illegible]を[illegible]して[illegible]る金額を提示せば米國は聯合國を說得すべしとの了解あれば日下この成行を觀望中なるが今回獨逸が米國に對し斯る調訂を依頼せし裏面には伯林に於ける米人商業の活躍あるもの[illegible]に上り兩院議員を通じ[illegible]國人の[illegible]はれつゝあり[illegible]＝廿五日發

＝＝佛國[illegible]

佛國[illegible]に[illegible]十億万[illegible]れを拒絶せ[illegible]るに至らん＝[illegible]伯林廿五日發

＝＝對獨[illegible]

聯合國[illegible]

本邦鐵價値下斷行

[illegible]は去る十八日より特[illegible]米國製品も[illegible]にて[illegible]ステ[illegible]現在持荷[illegible]鐵物商は多大なる打撃を[illegible]及び外國品の[illegible]廿四日發

古賀廉造氏の家宅を捜索

[illegible]古賀廉造氏豫審判事より家宅[illegible]東京府産業部長も今日撿[illegible]＝廿四日發

竹下軍令部次長供奉せん

[illegible]は歐洲御渡航中なる東[illegible]＝廿四日發

秘露獨立紀念祭特使派遣

[illegible]秘露獨立百年[illegible]のため西園寺(?)四郎氏特派使節として[illegible]五月[illegible]に派遣を決定せり＝廿五日發

大僧正端尾貫務師の遷化

[illegible]遷化せり＝廿五日發

サウト將軍の乘船に故障

[illegible]

下院と海軍擴張案

千九百十六年度計畫完成

下院は本日ミシガン州選出[illegible]議員の提出に成る海軍豫算[illegible]二億九千六百万弗の討議に移り[illegible]たるが右の中九千萬弗は千九百十六年度の海軍擴張計畫完成費に使用さる可く議員は[illegible]

英國豫算方針發表

歳入の超過二億二千万磅

[illegible]

對獨平和案討議

上院外交委員會はノックス氏[illegible]の對獨平和宣言案を九對[illegible]にて可決し[illegible]より議場の討議に附すべく[illegible]の平和案[illegible]

愛蘭の承認要求

[illegible]

外人強制的勞働

勞農露國政府は勞働動員令を[illegible]露國内に居住する外國人は外交官を除き悉く本令に適用さると旨公[illegible]リガ廿五日發

在紐詩友

佐々木指月

[illegible]庵には昔からの財産があるか。私たちは何も、金銭にあくせくしない。たゞ自分といふものに就、深く深く考へてゐさへすればいゝのです。

十有五年にわたる在米の生活で穫れた私は、[illegible]三四年はこの[illegible]しつかり自分と云ふものを[illegible]考へるつもりです。

[illegible]も、[illegible]ますが、私はこの詩も[illegible]

日本[illegible]つてから後、不思議[illegible]十枚、二十枚に及ぶ[illegible]詩を書きはじめました。また短かいのになると三行、四行で終ります。

[illegible]

昨日の眞は、今日の眞ではない。昨日の眞は未だ眞の眞ではない。今日の眞はまさにそれ眞の眞[illegible]。然しまたこれからどうなるかわからない。[illegible]

一噸只の四圓
値敷で競賣された英福丸
一噸の様な話

二年前海運界好況の絶頂には一に附したのだが英福丸は船を落札値一噸一千圓を唱へられ其後武者が野武士の群に襲はれたる[illegible]を極めし今日の[illegible]は二百[illegible]船の装飾は勿論各部を[illegible]ふる昨今[illegible]唯つた四[illegible]も剥奪され、船員の食費と成つ[illegible]た[illegible]された汽船が有る。而も[illegible]たので[illegible]同様に踏み倒され僅[illegible]六百噸[illegible]か二千三百弗で英人の手に落ち[illegible]郵船で英福丸たのである。一噸を八圓とすれ[illegible]神戸[illegible]武之助氏所有の[illegible]の値は一万八千四百圓[illegible]船で去年十二月以来ロンドン[illegible]を[illegible]と[illegible]一噸の[illegible]ダム港[illegible]乘組船員の給[illegible]價が四圓米貨二弗に過ぎぬと[illegible]料は勿論の事[illegible]費[illegible]料も[illegible]船[illegible]古今未曾有の珍[illegible]はれぬので遂に當地東京海上[illegible]當地の諸英字新聞は面白[illegible]に書き立てた。

――[illegible]長人選注目

[illegible]で[illegible]る。故に[illegible]局長たる人は是非とも[illegible]世界市場の[illegible]化に通じ船舶の運用は單なる方法[illegible]の的は米國の輸出総取締たらしめんとするにあり[illegible]自然内外の生産と供給の關繋を知悉する人を撰ばなければならないのであるが[illegible]従來の船舶局は[illegible]す如く重に國[illegible]の船舶運用を注ぎ、七名の局員を全國の[illegible]なる地方より選定し局長の資格を[illegible]も海運業に對する知識のみを要求したのだが、ハーデング氏は[illegible]此舊方針を一新し[illegible]と[illegible]海運施政を第一とする[illegible]ので[illegible]新局長の人撰は多大の興味を以て期待されて居るのである。

物價趨勢
卸賣生産業者の打撃は甚太

[illegible]各業者の代表者を華府に集め[illegible]會を開き重に[illegible]取引に関する討議を遂げ[illegible]各[illegible]代表者より成る[illegible]が[illegible]等[illegible]に於て[illegible]の[illegible]された[illegible]である。

――[illegible]の難關

[illegible]生産業者[illegible]業家[illegible]するに國内取引の[illegible]を[illegible]するものあるも[illegible]不[illegible]達するを[illegible]下落[illegible]ある[illegible]

ばならないと云ふ意見が多数を[illegible]めて居る。

（ホ）更に物價回復の手段として標準物品[illegible]元より一般物品の價格[illegible]一定の標準を立て[illegible]離的に整理するのを避けねばならぬ。

――[illegible]問委員任命

一般實業家は是等の現象を基礎として比較的樂觀態度を持し銀行家は出來るだけ[illegible]大の政策を施るに決したけれど新企業等の資附は[illegible]當分或る制限を設くべく是等の關係を常に討究するの目的で以て[illegible]銀行事務及び實業に[illegible]關係を有せざる諸專門家を十二[illegible]より任命し顧問委員を置く事となつた。

船舶局改造
新内閣の方針
實業家を物色

米國船舶局には來年度豫算及負債決算費として總額一億七千万弗を議會に要求し[illegible]因[illegible]英人の[illegible]

――[illegible]の[illegible]

[illegible]大統領が[illegible]船舶局に對する態度は同局の獨立を維持すべきや否や未定だつた[illegible]になつて依然其大改造を斷行する事とし同局長の任命に就[illegible]人選中であるが其候補者と[illegible]られ居る人々は米國鋼鐵[illegible]合社長ジェームス・ファーレル、スタンダード石油會社[illegible]役ウォルター・テーグル、國際農具會社[illegible]重役アレクサンダー・レギーの三氏で共に船舶業に關[illegible]繁[illegible]ファーレル氏は鋼鐵の輸出に[illegible]テーグル氏は石油の輸出に[illegible]

――[illegible]能率増[illegible]

[illegible]

（イ）勞働者の能率は男女を[illegible]して最近大に増した

（ロ）勞働能率の増進は[illegible]の[illegible]では難い

（ハ）[illegible]者の[illegible]給も[illegible]

[illegible]時間に[illegible]する生産費[illegible]

勞働者狀態
賃銀率稍增加

三月十五日附勞働省の調査に依ると紐育州に於ける勞働者數及び週賃金は前月に比してやゝ増加し四十八万〇三百五人、賃金平均廿六弗七十七仙は廿六弗九十七仙に増した。是を千六百四十八工場の報告に依つて其平均額を表上して見ると（勞働者數と平均率、勞働平均率の順）

六月（一九一四年）	[illegible]	一〇〇
五〇三、四[illegible]四八		
三二、七〇仙		一〇〇
最高率（一九二〇）		
六三一、〇四〇		一二五
二八、九二		二二八
十一月（一九二〇）		
五四五、三八六		一〇八
二八、七〇		二二六
十二月（同）		
五〇五、五〇〇		一〇〇
二八、三二五		二三三
一月（一九二一）		
四[illegible]〇三		九三
二七、六一		二一七
二月（同）		
四七五、六二〇		九五
二六、七七		二一一
三月（同）		
四八〇、三〇五		九六
二六、九七		二一二

即ち最高率に對する低下率は勞働者數二割二分九厘、賃金六分七厘七毛で一九二〇年三月は戰前に比し勞働者數の最高率は二分五厘、賃金率は十一月に一割二分八厘と云ふ數が示されて居る。

結婚難（上）
生活費の研究
興味ある統計

[illegible]青年會では男女[illegible]を通じ最近[illegible]の實際狀を[illegible]發して是等未婚男女が若し紐育で結婚し人間らしい餘裕ある生活をせんとするには一週幾何の收入を必要とするか」を問ふた。

――男女經濟生活

[illegible]千通の質問狀に對して滿足の回答をした者は約五分の一即ち二百六人で何れも近く結婚生活に入らんとしつゝある男女であるが先づ以て是を代表的答案と認める事が出來る。是等を統計した處に依ると男女の收入を[illegible]と假定する場合に於て其料の違ひは斯うて經濟財政上に於ても明白に分たれ、男が一週五十八弗廿二仙で「人間らしい」生活を期待するに對し女は二割四分多く七十二弗五十五仙で、四人の中の一人は百弗を希望し居るから面白い。殊に男は職業に由つて給料の適當な增加を標準とし、例せばセールスマンは七十弗と云ふにクラークは五十弗と云ふ如くであるが

――女は職業上の差別を設けず大體に同様の標準に置き七十一弗を最低とするが男は頗る不平均で最低は五十弗から六十弗の中間になつて居る先づ[illegible]の答案を掲げると[illegible]最低額、婚後收入最低見[illegible]の順で弗單位）

（イ）セールスマン

六九、七三	五五、七八

（ロ）プロフェショナルマン

[illegible]、三〇四	七五
九二、[illegible]	四〇、五八

（ハ）[illegible]ター

五、[illegible]四	三七、七九
[illegible]	[illegible]一八

（ニ）勞働者

五六、八〇	三四、一一
	七六四、二八

（ホ）其他

五四、〇八	三九、九八
	五九〇、〇〇

即ち收入平均は五十八弗廿二仙、最低四十弗九十六仙、額金八百九十七弗廿七仙である。

――婦人の生活費

次に女の方のは

（イ）職業婦人

七二、五四	四七、四一
	八〇〇、〇〇

（ロ）事務所員

七一、三八	四七、七七
	五二〇、〇〇

（ハ）其他

七四、二三	四七、三〇
	七六〇、〇〇

即ち平均收入七十二弗五十五仙、最低四十七弗四十七仙、額金七百十一弗五十三仙である。

本社東京特電（日本電報通信社發）

滿洲丸事件取調

東京地方裁判所[illegible]局滿洲丸[illegible]事[illegible]神戸に出張し滿[illegible]事件に關して取調ぶる處あり代議士橋本喜造（憲政會）長崎運出、橋本汽船會社長）貴族院議員勝田銀次郎（勝田汽船會社長）内田信也の諸氏參考人として取調べられたり

妹尾商業銀行遂に休業

東京府下大久保妹尾商業銀行に不利なる風説流布されしため交換尻決濟出來ず休業せり

各都市の銀行合同傾向

第百銀行、豐國銀行、川崎銀行合同及び東京古河銀行、村井銀行、中井銀行等の合同談あるも未だ具體的たるに至らず最近に八十一銀行と合同に決したる東海銀行は更に某銀行と合同談を起しつゝあり、又大阪にも合同談多く加島鴻池兩銀行の合同は具體的となれりとの報あり

生糸、棉糸、株式市況

生糸　定期四月限百五十圓二十五錢、五月限百五十圓二十錢、現物は見送り體にて鈍し

棉糸　後場高、二百十三圓

帝國蠶糸會社生糸買上

同社今[illegible]十万斤買入れたるが其後市況沈靜不味のため買收希望增したれば來週更に二三十萬斤買入るべし、生糸[illegible]物は買物多き見込なり

毛織會社の合併不調

東京毛織會社及び日本毛織會社合併談進捗中日本毛織會社は貸借對照表を示さざる故に不調となりたり

製茶運賃八弗と決定す

郵船會社外十一汽船會社協議の上本年製茶運賃を八弗と決定せり

【以上廿四日發】

國債應募不成績に終る

去る二十日賣出した[illegible]國債應募の結果の詳細は不明なるも成績概して不良にて應募超過額は僅か一千万圓位ならんと

墨西古の油田調查開始

日本石油會社の油上技師及び寶田石油會社の小松技師は五月六日横濱發の鹿嶋丸にて渡米、最初南部カリフォルニアの油田を調査したる上墨國タムピコ方面の油田踏査並に石油業を調査する筈なり

【以上廿三日發】

送別會

萩生田眞吉氏

萩生田君が今度南米に移住することになりました、で送別會を致し度いと思ひますから左の規定御承知の上御出席を希ひます

時日　[illegible]一日（日曜）午後六時
場所　[illegible]
會費　二弗
申込所　[illegible]

野猫一匹 二百五十餘弗で放火に利用

火災保險を得たさに自分の家へ放火するなどは最早舊時代の[illegible]トリツクとし、保險會社からも[illegible]やられ[illegible]共に進歩を遂ぐるもので[illegible]して今度はドラ猫を利用する。此の間の[illegible]國資附業者協會の調査係りと[illegible]ウエスト氏は[illegible]裏面の事に就て種々と興味ある物語りを[illegible]つた人々を驚かせた。

◇◇◇

『是は[illegible]西州のパターソンで起きた當時發見した事ですが』とウエスト氏は語る『紐育へ仕送ると云つて猫を何匹も詰め込んだ小鞄が十二三個[illegible]も奇怪に考へられ[illegible]種々調べて見ると其猫はフイラデルフイアへ送られるのではなくペンシルバニア州のチェ[illegible]へ輸送されて居る事實を發見したので[illegible]調査の歩を進めて行くと此猫共はラムプを倒す爲に秘密に教養されて居るのだと云ふ事が判りました』斯うして街頭で拾ひ上げられた猫は[illegible]訓練させられた後ラムプさへ見れば矢庭に飛び掛つて之を倒す事を習得するのである

◇◇◇

斯うして養はれたのら猫は一匹二百五十弗と云ふ高價で買はれるので『茲に一人の商人が火災保險を[illegible]手に[illegible]で儲けたいと云ふ考へを起すと先づこつそり家の中で目欲しい物を運び出し[illegible]して此猫を買入れ[illegible]を閉めラムプに点[illegible]して歸る。其[illegible]日には店は丸焼けになつて居り[illegible]して火災保險料が舞ひ込むと云ふ寸法です』と。

◇◇◇

[illegible]今度は少し進[illegible]んだ[illegible]で[illegible]れた職業に從事し[illegible]時でも[illegible]の賃金で注文通りの[illegible]をすると云ふ紐育はイ[illegible]の放火團の話に移る『是は數週間前私が告發して[illegible]獄させた話ですが是亦頗る巧妙なやり方で、彼等は相當の値で[illegible]を引き受ける[illegible]を貰ふ[illegible]中に蝋燭をつける[illegible]其上を[illegible]のガソリンを糸で[illegible]です、其は密閉するのだから[illegible]が燃ゆるに從つて凄まじい勢で爆發する、ガソリンは八方へ[illegible]つて[illegible]の品物に燃え移る[illegible]て共に[illegible]火の證據も爆發と共に滅して終ふのです』

◇◇◇

戰時中は産業の膨脹と財界の好況とで斯うした事件は稀であつたが最近財界の恐慌以來保險金で一儲けしやうとする者や苦しまぎれに破産で一申請する者が續出し此種の犯罪手段が日と共に増加し[illegible]協會員中百餘人は此手段に掛つて目下法廷の問題となつて居る』と、さりとは世智辛い世の中である。

舞踏會雜感 青年團の催し

日本青年團　主催の舞踏會が去る廿三日土曜夜西八十三丁目のレスリーホールで開かれた。邦人間には余り知れてゐないが一寸良いホールだ。團體そのものは在來あつた譯ではなくダンスを目的に突如發起されたのであるから多數の人々が日米青年團とは如何な團體だらうと疑問の眼で看て居たのは無理もない。頭日來氣分が勝れぬので止めに仕樣と思ふたが頻りに勸められるので見物に行くことにした六時夕食から戻り前夜の寢不足を補ふとズルイ考へを起したが不覺の基、トロ／＼とマドロンだと想ふて眠から覺めて時計を見れば八時を十五分過ぎて居る、仕度をし[illegible]から外の樣子は如何かと覗いたら春先によくあるショボ／＼雨、[illegible]かさ二の足を踏むだが只の一丁ひと走りだ、濡れるなら勝手に濡れよとつまらない處に力瘤を入れて洋傘もさゝずにブラリと出掛た。八時半に近いで先刻の雨に恐れてか、それ共團體の眞相が判然せない爲めか、余り人は來てゐない、入る來る人を眺めるも面白からうと暫らく入口に近く座を占める、男女二人は極めて尠く女一人に男二人乃至三人、男のみで來るのが最も多い。九時頃からダンスが始まつたが女が尠いので如何もダンスはハズマない、聽て十時四十五分之からダンスのコンテストがありまして賞品も出ますから吾と思はむ方々は列を造つて戴き度い[illegible]伊藤某の挨拶に次いでグランドマーチに移つた。誰か傍でアノ青い帶を締めたドノバンのインストラクタアがプライズを貰ふことにチヤンと話が出來てゐるさうだと囁く稍々クドイと思ふ程に何回も篩ひに掛けて最後に殘つた三組の中から二組が選に入つて贈與の銀盃を手にし嬉しさうにして來る中に例の青ひ帶が居る、內狀に通じた者の言か夫共偶然符合したのか孰れにしても事實とすれば甚だ不都合であるワイと先の話しと照合して不快に感じたが假令噂さが事實でも審判は比較的公平に行はれた、當夜は下町會社商店のステノ連は余り見受けなかつた、伊太利娘が大分來てゐた樣だ先達の日本着假裝舞踏會で知り合になつたのであらう日本人中にも[illegible]見ゆる、同じ舞踏會に行つた自分の不甲斐なさが泌々と感じられた未だダンスは下らないが失禮して十一時過ぎ歸途に就いた。

土に親しむ生活へ
――美くしいものを尚ほ美しくする――
その面影
美容館の主人 山野夫人

山野千枝子夫人は橫濱のお生れで、神戸の家政女學校の出身だきうです。今迄長い間御研究になつたビューティ バーラーを當分の間今の御住居で御志望のある方にだけ御試みになると云ふのでお訪ねして見ました。

『總ての設備を整へ[illegible]堂々とお店を構へたといふわけではムいませんし、それに斯んなむさくるしい處ですから、只好奇心で被入るので無[illegible]に、本當に仕事をさせて下さる御積りで被入る方が、[illegible]人でも二人でも有つたら大變に嬉しいと存じて居ります。

『只今は主人が永年の希望に致[illegible]居ります田園の生活に入りたいと、市外の方に家を搜して居りますので、何を申しましても私は[illegible]の方で主人の方が先でムいますから、其方がきまり着き、落着きが出來ましたら、私はダウンタウンの方にでもオフイスを、改めて來年からでも持ち、市外から通つて私は私で仕事をしたいと存じて居ります。

『ビューテイ バーラーへ行! なんと申しますと、何んだかおしやれの樣に、また贅澤の樣に聞ねますけれど、お美くしい方はお美くしい方で、折角お授かりになりました美を益々御美くしくなさる事は結構な事ではムいますまいか。第一私は惜いと存じます、またさ程でも無い方は御自分のためより、第三者の方の受ける感じから言つても善い事ではムいますまいか。勿論是は私の職業を離れての上の私の考へでムいます。自分が然うした仕事をして居るので、斯んな事を申しますと何だか氣がさしますけれど、是は正直なお話しでムいます。

『只今は知合ひの白人の方がちよい／＼見ねられます。日本の奥樣方で見ねられる方もムいますが、まだ被入ると云ふ程被入つて戲いては居りません。

『子供は三人あります。私はまた何でもして見たい性分でムいますから、時には子供が居なかつたら、彼もして見るのに、是もして見るのにとよく考へますでも子供の與へられて居ると云ふ事は、どんなにか感謝して居るのでムいますから、そして子供の居るために毎日幸福を感じて感謝して居る事は隨分多うムいますから、其んな事を言ふのは少々贅澤なのでムいますが

『私共の樣に人手も無く何かと氣忙わしく暮して居りますと思ふばかりではかどらない事が多うムいますが、其でもよくしたもので、しやうと思ふと何とか道の開けて來るものでムいますね』をりから遊びに來合はせて居たメリーブルーズを着て、お下げにして居る米人の可愛い娘を顧みて微笑した夫人は『お向ふの家の娘でムいますが、あゝしてよく遊びに參ります。さうして宅の子供を可愛がつてくれますので、私が外へ出なくつてはならない時は、いつでも子供をあの娘の家に預けて出かけます。

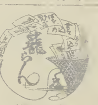
『唯甘く其を見出すか見出さないかで、道は其人の爲に具へられてあるのでムいますね、私はよく其んな事を考へるのでムいますよ。

『はあ田園生活? いゝえ、其んな大袈裟なものではムいません、唯自分の小さい家を持つて、野菜を作つたり、チケンを飼つたり、とにかく土に親しむ生活をするのが山野の理想なのでムいます。と言つてもまだ家が見つかつたわけではムいませんが』とブライトな笑顏を見せられた夫人は、ブライトな御心もちの持ち主の樣に印象されました。



在米五十年 前川翁の歸朝

當地河添亭に久しく厄介になつて居た當年八十歳の仙臺人前川小次郎翁は長谷川長太郎氏夫妻と共に過日當地を出發し歸朝の途に就いたが桑港の新聞は翁の事を珍らしく書き立てゝ下の樣に報じて居る『此の前川老人は明治初年の頃帆船で遠洋航海をした者でケープホーンを十數回も過ぎた事があるとの事初めて紐育に上陸したのが明治十二年で桑港へは十五年頃來たが其頃日本人は十人も居たか居ぬか位だつた。昨日マーケット街を歩いて東洋汽船會社支店のある邊は確か海だつたが多分埋め立てたのだらうと古い記憶を喚び起して居た。郷里には九十餘歳になる兄が生存してゐるが老人の子供二人は陸軍の大尉少佐時代に日露戰爭で戰死したとの事。五十年の久しい間此老人は紐育ボストン邊に家內勞働や何かをして暮して居たらしく、生カ[illegible]て來たので其正直な事は性來の頑固な氣質が彼を今日迄類が無いと知る人の信用を得て居るそうだが、此日本のハーディ翁は此さきどうするのであらう?』云々。



[illegible]家庭に納まつてからはいよ／＼禁酒を斷行しましたから其お積りで(紹介生)▼近頃さつぱり墨西古美人の消息を承らないが今頃は枯木さんどこにどうしてござるやら(マダムモゼール)▼日本人會の幹事は今後書記長と改稱する樣なつたが變りまして變り榮のしないのは理事諸君の顏觸だ(總花生)▲フロリダ州の移民は吾輩も大贊成で賭博や何かで種々さ在留民に迷惑をかける遊民を狩り出して百姓をやらせるのは上策だ(移民總監)▼紐育第一の氣障男が舞踏會で何かベチャ／＼喋つて居たが其態度のなつてゐないのは別として第一英語其者が米人には不可解であつたさは開いた口が(不塞生)▼前号所報關根某の行方不明に關し同人は或事情でボストンへ行つて居ると云ふ筆者不明の投書があつた(係り)▼別項所載青年團主催の舞踏會に就て主催側から當夜の銀盃受賞者は一等ジヤツク フ及セレスト ドナシ二等エチ ドナヴー夫妻といふ通知があつた(係り)▼青年團の舞踏會に就て五六通の不平投書が來たが記事輻輳だから掲載しない(係り)▼見るからに眞青な芝生の上でバットの音高く猛打振りを示すも善かろうコートに縱橫する硬球にも元氣がある若殿原宜しく運動すべき時だ杜鵑なんかは鳴いたつて鳴かなくたつていゝ(サトル)▼黄白結婚が失敗だといふので黄黒結婚の方を研究して居る同胞が殖ねて來たとは驚いたね(離婚子)▼ツノが幹變じて書記長となるツノ長は[illegible]いかゞです流石紐育東長脇差の名産地だけあると馬鹿に感服して居る男があつた(國定忠太郎)

紐育新報の社說を讀みて 日會の將來を論ず

新理事某氏の對日會論(二)

在留同胞發展の癌

義が先進と後進との間に橫はる溝渠を塡塞し、相倚り相扶けて進まうとするにあるものとすれば日本人會と在留同胞との關繫は最も深甚であらねばならぬ故に假令永久的、半永久的若くは一時的の在留邦人と云ふ風に區劃があるにせよ、双互に日本人會を善用し將た利用して在留邦人社會の向上進展を謀るべきであらう。日會對同胞の關係は如上記說の通りであるとして扨日會對在米官憲=大使館、總領事館を意味す=の關係如何と觀るに大使館は直接何等の交涉がないのみならず、總領事館と雖領事が在留邦人間に對米人若くは對米國官憲の問題が起つたとすれば大部分の問題は總領事館を煩はさず、日會が直接解決の衝に當つて事を處理し得るから[illegible]の關係以外別に特殊の關係がない筈である。然し[illegible]に依りては總領事館又は大使館自身の立場から日會と交涉を生ずるのは[illegible]である。彼の[illegible]人權蹂躪事件の如き[illegible]大使館の手を煩はしたの[illegible]に注意すべきは

官憲の對日會觀念

問題の[illegible]である。大使館は暫く措き問題として桑港、沙港、晩香坡等[illegible]に於ける領事館若くは總領事館の對日會觀は[illegible]に依り自ら異る處はあるべきであるが、當地方により、は[illegible]地方にあり、[illegible]と視、[illegible]視しつゝあるもの、如く日會の目的使命[illegible]"隱然モーラル サッポート"を之に與へ居るのは尠少であるらしい。勿論其一因は日會の對官憲態度の不眞面目、不謹愼にして强ゐて其反感を挑發するが如き言動を敢てするの流弊あるにも依るべきであらうが、双互の誤解と反感とを助長するのは決して吾人の利益ではないとも亦瞭然たる次第であるから、東部地方に於ける各日會の[illegible]的團體たる紐育日本人會も此點に留意し官憲をして[illegible]せしむる必要あるを信ずる。日會の對同胞、對官憲の關係を除いて最後に殘るのは日會の對米人及米國官憲の關題である。彼の

加州問題論議の際前米國大使モーリス氏が幣原大使に對して日會の存在は『ガバメントウヰジン ガバメント』的思想から來たものであると批難したといふ事實があると傳へられて居る。モ氏が果して如何なる言議を試みたか的確のとは未詳であるが是れも主として日會の政治的運動=加州土地問題に對する辯明運動=を忌むに起因して居るであらう。乍併是に對しては吾人大に說なきを得ざるのみならず、大使が日會其ものゝ眞使命、眞意義を完全に理解せざるに基くと考へる。然るに米人の意見と云へば兎角盲從の常癖を有し直に恐米風に犯される側の人は蒼皇エキスプレションを變じて騷ぎ出す樣であるが是は日會の立場から甚だ以て迷惑であり、滑稽でもあると謂はねばならぬ。日會は出來得る限り故國官憲を依賴せず、何等か日會存在の意義に基く主張なり、運動なりは直接米人及び米國官憲と交涉すれば事足る次第である。以下日會將來の施設に就て數言を費す處あらむとす。

宿屋組合

現金制度協議

紐育日本人宿屋組合にては去る廿二日午後九時日本人會々館に於て例會を開催したり、出席組合員十數名岡田理事長を座長とし種々協議の上大要左の事項を決定し夜半散會せりと。

十月一日より宿泊人現金制度を實施し現在の信用貸制度撤廢を期すると

宿泊料問題は白米雞卵其他二三種の食料品市價は低減したれ共魚類野菜等は反つて騰貴するとあり屋賃亦不安定なる故時機を觀 低減の件を再考すると

自今宿泊人中滯借の儘甲の旅宿より乙の旅宿に轉宿せんとする者は甲乙協議の上處決すると

移民下宿(イミグレーション ロッジング)の鑑札無くして組合員の營業範圍を犯す者に對し適當の方法を執ると

五月十七日を期し野外運動會を催すと

海底線不通

コムマーシアル・ケーブル會社交通部長クラッパートン氏は去る廿五日附を以て日米、日支間の海底電信不通に就き發表する處ありたるが右に依れば太平洋海底電線はグアム島比立賓間及びグアム島東京間の二線共に破損し、前者はケーブル會社にて目下修繕中なるも天候其他の關係上該線復舊期日は未定、後者は東京灣內に於て破損を生じ帝國遞信省にて修繕中なるを以て日本及び支那商業電報は當分の間太西洋經由往復し居れば余程延着する模樣なりと。

婦人會と有隣園

紐育日本人婦人會にては東京淀橋に於ける大森阿仁子夫人經營の有隣園事業を幇助すべく今春二月以來同會基金募集、女子青年會寄附金運動と同時に醵金の方法を講じつゝありしが、有隣園の爲めには約六百余弗を募集し得たる由、尙右は千弗に達するを標準として一宮會長以下各委員はそれぞれ運動に着手し居れりと。

●インウッド圖書館開館 ダイクマン國語學校に近接せるインウッド公共圖書館開館式を今夕七時四十五分同校講堂に於て開催し灰蘭市長、市教育課長其他の式辭演說並にピアノ獨奏等もある由

●ラドロン黌開校 古倫比亞大學講師ヴヰクトル・デキユヾニイ氏は西七十二丁目百廿番にラドロン黌を開きたるが、英佛獨伊の各國語を懇切に敎授するのみならず文學哲學歷史作法等をも講ずる由

●實踐會と左近義弼氏 森村組店員の組織に繫る實踐會にては今夕例會を兼ね滯紐中なる左近氏を聘し料亭千歲に於て講演會を催す由

●長瀨商店移室 エクヰテブルビルデング內に於ける長瀨商店は前週十五階目第一五四三號室に移室したり。但し電話番號は從前の如しと

●萩生田氏送別會 今回南米に移住する同氏の爲めに知友相集り五月[illegible]日夕六時料亭都にて送別の宴を催す由。因みに會費は二弗、申込所本社內石垣

●雨宮鐵郎氏 故雨宮敬次郎氏令息の同氏は令弟治良氏同伴來紐ホテル ペン に滯在

●宗正路氏 東京電氣會社技師の同氏は英國より歸朝の途次去る廿四日寄紐

●三井店員着任 六戶千穎、棚橋鐸一郎二氏は三井物產砂糖部員として來紐したり

●武藤虎太氏 第二高等學校長の同氏は去る二十四日華府に赴き五月初旬歸紐の由

●岡實博士 滯紐中なりし同氏は前週土曜日出帆の便船にて渡歐したり

●上田良武氏 海軍大佐の同氏目下ボストン地方巡遊中なるが近日ガルヴェストン出帆の高田丸に便乘巴奈馬經由歸朝の筈

●幣原大使夫人 華府駐劄帝國大使幣原喜重郎氏夫人は令息同伴五月十三日沙港發香取丸にて歸朝の由なるが加來三等書記官も同行の筈なりと

●山內重馬氏 高田商會理事の同氏は本日午後出發歸朝

●工藤今治郎氏 正金副支配人の同氏は明日午後八時出發歸朝の豫定なりと

●森永倉吉氏夫妻 元大黑屋主人の同氏夫妻の近信に依れば一行は本月二日無事橫濱着直ちに東京府下品川町北品川町一三八宮村謹平氏方に赴きたる由にて通信は同氏方に廻附され度しと

●面高進氏 昨春歸朝せる前靑年會幹事の同氏は今回共同護謨株式會社裁縫部主任として就任

新刊紹介

大藏省發刊の英文第二十回財政經濟年報は田財務官より寄贈せられたるが卷頭に日本略地圖を挿入し、歲出歲入對照表數葉を添へたる上國勢一覽とも云ふべき說明を加へ、次で一般財政農業、產業及び商業、外國貿易銀行及び金融市場、交通機關の五項に分ちたる統計を示し其の他有益なる好資料を抱合せう

追悼會

來る五月一日々曜午後八時より當教會に於て故理事益滿五郎氏及びトラスティー草信竹治氏合同追悼會執行仕候間御出席被下度右御案內申上候

東五十七丁目三百三十番
紐育日本人教會

急告

來る五月一日本會第二回會合第一プログラムとして『都擬國會』開催の旨豫報申置候へ共當夜內閣總理大臣及び社會大臣不在に付擬國會は次回に延期仕候間此段外來の選出議員各位に通告に及候

料亭都內 都我樂多會

新報案內

食事付貸間、四十二丁目迄サブで四十五分閑靜で空氣が良く夏は海水浴、お魚は四季を通じて何時でも釣れ升 出浦登美子
Boardwalk Brighton Beach N.Y.

家具附アパートメント本人歸朝の爲め至急安價にて讓り度し、家賃四十弗、委細は左記へ御照會あれ
Apt. 17, 326 E. 65th St.

アパートメント五室湯殿附夏季中五月初旬より確實なる御夫婦のお方に家具附にて家賃半額廿弗にて御用立ち申し
Ben Takeuchi
23? E. 63rd St. City

夏場働き

夏場働きの人員十名募集、希望者は廿八日(木曜日)午後本社事務所に來談あれ 姓名在社





Published and distributed under permit [illegible] authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, N. Y. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 720. SATURDAY APRIL 30 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 East [illegible] Ave. New York City
Telephone, Spring 8277
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy, $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 2[illegible], 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

疑獄の日本
白晝公盜頻出

昨秋東京市に於て許發せられたる瓦斯事件を導火線とし、次で市參事會員請負に關する市吏員、市會議員の不正事件暴露せられ、更らに瓦斯値上問題を通じたる疑獄事件の惹起を看るに至りたるが、市の疑獄以外に貴衆兩院に於て質問の種子となれる南滿鐵道の不正疑獄事件亦擴大し最近に東京府知事阿部浩氏並に拓殖局總裁古賀廉造氏の家宅搜索が行はれたと云ふ特電を接受した。就中南滿鐵道の疑獄事件の如きは往年山本内閣時代に登場せる彼のシーメンス事件に比し優るとも劣らざる性質を有するもの樣である。

東京市は星亨の兇死以降暫らく廓清されて居たけれ共、森久保、村野、利光等星の殘黨は隱然市政の實權を把握し、夫から當局義信と云ふボッスに依りて牢固なる巢窟を作り出した。其勢力は紐育に於けるタマニー派の巨頭チャールス・マフキー氏に似て非なるものがある。故奧田市長時代には多少憚る所があつたけれ共田尻市長就任以後は市政の表裏共にボッスの指揮を受くるに至り市長以下助役、局課長、區長の如きも概して彼等一派の傀儡たるに過ぎなかつたのであるが、天網恢々疎にして漏らさず遂に收賄、橫領の罪に問はるる樣になつたのは誠に快千万である。由來東京市は國民的運動に於ては常に反政友であるが市政は政友派の壟斷する所となつて居た然るに政友會内閣の下に疑獄の一網打盡を觀たのは頗る皮肉な現象である。

東京市の疑獄に比して最も注意すべき南滿鐵道の疑獄は如何に重大にして且つ不可解であるか[illegible]社會に大なる衝動を與へた事件である同鐵道の不正事件を許發されて[illegible] [illegible]南滿鐵道會社、拓殖局に止まらず若干の不正事件を吾人の眼頭に展開するに違ひない。

外人に對して吾人は平生日本は君子國であると云ふ常套語を用ひて來た。日本人は、殊に日本の公吏は廉直潔白であつて模範的人格者であるなどと誇稱して居たが、斯くの如く疑獄事件の頻出するに至つては正に吾人の所信否所說を裏切るものである。其主要なる原因は果して那邊にあるか吾人は先づ此點を考覈し由つて來る所を確むる必要があらう。表面のみ君子らしい顏色をして白晝公盜を敢てする日本の公官吏輩の心理狀態は如何なる暗示を如何なる側から得た爲めである乎。夫れは制度の罪もあらう。所謂維新の元勳が示した公然の秘密と云ふ先例もあらう又社會現象の惡感化もあらうが、有識者は這般の事態に對し深刻精到なる考查を遂げ以て腐敗せる社會の改造に貢獻する所がなくてはならぬ。

本社東京特電（日本電報通信社發）

ヤップ委任統治民政施行

國際聯盟委員會にて帝國の委任統治と決定せしヤップ島其他の南洋諸島は是れを拓殖局所管として民政を施行すべく本日の樞密院顧問會議にて決定したり＝廿七日發

上原參謀總長元帥を拜命

陸軍參謀總長陸軍大將從二位勳一等功二級上原勇作男本日元帥を拜命し元帥府に列せらる、勇退の前提ならん＝廿七日發

獨逸賠償通牒正文
年賦償金二千億馬克條件

獨逸政府は四月廿六日附を以て左の如き覺書を米國政府に内示すると共に各聯合國にも各々通牒せり＝伯林廿六日發

〔第一條〕獨逸政府は賠償金支拂の目的を以て現相場に依る五億万馬克を支拂ひ同時に生産能力の許す範圍内に於て年期支拂總額二千億万馬克を以下の條件に於て履行するの覺悟あるを通告せんとす。

〔第二條〕獨逸政府は直ちに國債借款を發行すべくその價格利子及年賦償却方法は追つて協定に俟ち獨逸政府は該公債の一部を引受け有利なる條件を提供すべくこれを基礎として多額の要求を期待す、然して本公債の運用は聯合國の管理に任す。

〔第三條〕獨逸はその能力の許す限り國際借款以外の支拂義務に對する利子及償却を履行すべく獨逸はこれが支拂義務に對する年賦利子四分を以て最高率なりと思考す。

〔第四條〕聯合國は獨逸の財政經濟の改善に干與するを得べし、斯くして年賦償却金の殘額に對しては常に臨機應變の處置を執らざる可らず、然して一定の綱要の下に改善を期し得ば年賦償却金額もこれを增し得べく然らざる場合は定額よりも低下すべきものとす。

〔第五條〕是等殘額の償却にして明白とならば獨逸は全力を盡して戰禍區域の修復に協力せんことを望む、獨逸は是等の修復が賠償基礎として且つ兩國民間の戰禍と憎惡を除去するに最も必要なる急務と思考す、獨逸は是等の協力的修復に向つて自ら進んで勞働、材料、富源乃至聯合國の協贊する何物をも提供するに躊躇せず且つ一切の費用は獨逸政府これを擔當すべし。

〔第六條〕獨逸は更らにこれのみならず出來得る限り貿易的手段を以て戰禍を蒙りし地方に支拂ふの覺悟を有す。

〔第七條〕獨逸はこの誠意を表明するの証左として賠償委員會に對し下の如き形式に於て十億萬馬克を提供す、〔イ〕一億五千万馬克は金銀貨幣を以てす、〔ロ〕八億五千万馬克は三個年間以内に獨逸及外國貨幣を以て支拂ふべく差當り大藏省振出手形を提供す。

〔第八條〕若し北米合衆國及聯合國にして協贊せば獨逸は其の支拂能力の範圍にて後者の米國に對する負債を引受く可し。

〔第九條〕獨逸は專門家の補助を得し上獨逸の賠償金はこれを獨逸の國債とし〔〕の形式に於て支拂ひ特に其の物價と價格を制定すべく協商を提議す。

〔第十條〕獨逸は債權者に對し必要なる信用を保證すべくこの保証たるや國家の歲入及び財産を以てす。

〔第十一條〕上揭提議の實行は獨逸の賠償を一掃するに足る可く海外に於ける獨人所有財産もこれを自由とすべし、獨逸は上揭の提議を以てその能力に相應すと思考する者にして若し獨逸の生産にしてこれ以上に制限されず且つ世界貿易を許可されなば獨逸は專門家より成る國際委員會を指定せしめ支拂方法に協贊すべきを誓約す、若し北米合衆國政府にして本方法より容易たらしむべき提議あれば獨逸政府は米國政府の希望する改訂條件の提議を希望する者にして獨逸政府は米國政府と同樣の精神を以て享受すべく獨逸政府は世界の平和と繁榮は迅速にして公平且つ穩健なる賠償問題の解決に俟つ所多きを米國政府が聯合國の注意を喚起するに至る可きを確信す。

英佛武力に訴へん
獨逸の提議を詭策と認む

佛國政府は駐米佛國大使に命じ獨逸の賠償提議を容るゝ能はざる旨米國政府に通告を訓電したるがブリアン首相は本日倫敦へ出發するに際し聲明して曰く『獨逸今回の新提議は不誠意極まる詭計にして佛國は此際友邦の企圖奈何に關せず單獨にしても斷乎たる行動を執るに躊躇せず獨逸が武裝解除に何等の誠意を示さざるに徵するも我等の行動は正當にして吾人は獨逸國民に對し酷ならんことを欲せず吾人の執る可き行動は寧ろ獨逸國民に對する好意なり』と、然して首相の行動とはルーア地方一帶の軍事的占領を意味し獨逸に對する好意とは獨逸國内の主戰論者に一擊を加ふるを諷刺せるものなり＝巴里廿八日發

て外相シモンズが五千万馬克の四十二個年拂込を長期に失すと極力反對せしに關らず今回の提議に依れば優に七十二個年に達する一事の如きその證左なりと認め居れり＝倫敦廿八日發

‖英國首相聲明

首相ロイドジョージ卿は本日下院に於て賠償問題に關し下院は英國が斷平たる行動を執るの前愼重に討議するの要ありとの質問に對し『余は獨逸の對米提議を非公式に受領したるがその提議の内容が頗る不滿足にして現下の形勢を一變するに足るを遺憾とす、然れ共本問題に對する最高評議委員會最後の決定は月曜日乃至火曜日以後たるべければ其際吾人はその内容一切を公表すべけれど英國は賠償要求に關しウエストファリン炭坑を軍事的に占領するの誓約あることを記憶されんことを望む』と答辯したるが英國は獨逸の提議内容が頗る朦朧として何等の誠意なく殊に前期賠償會議に於

‖獨逸頗る憂慮

獨逸政府は聯合國の反對を頗る憂慮し米國政府が一刻も早く聯合國と内交涉の上妥協點を發見して獨逸に通告せんことを望みつゝあり、獨逸議會は聯合國との交涉なくして獨逸國内の金輸出禁止期間を十月迄延期するの議案を可決したるが外相シモンズ氏は『佛國の賠償に關する了解は悉んど不可能なれど吾人は此際斷じて失望せず我が提議を基礎として不斷に努力せん』と聲明し聯合國大使會議の誓約あるに關らず波蘭軍隊が依然國境より撤兵せざる不信行動を非難せり＝伯林廿八日發

‖米國政府沈默

曩に日英佛伊白大使に獨逸の通牒を交附せし國務卿ヒューズ氏は本日佛國大使と會見せしが其の内容に至りては何等判然せず一切の行動に關し沈默を守り居れるが問題中心は果して獨逸の提議を受入るゝや否やに非ずして果して獨逸の提議そのものを今後の交涉談判基礎として聯合國が容認するやに在り故に米國はこの點に極力妥協點を求むる可く同時に米國政府は今回の提議に對し何等獨逸に米國の意志を表明せざりしこと判然したり＝華府廿八日發

五十有余隻の艨艟
堂々海を壓す觀艦式壯觀

南米に於ける艦隊演習を終へし米國太西洋艦隊の艨艟五十有余隻は本日午前九時ノーフォーク沖に於て大統領ハーデング氏の搭乘する

‖メイフラワ號

の前を通過し旗艦ペンシルヴァニア號先づ廿一發の禮砲を發射せば續く大小の艦艇より發射する禮砲は殷々として海上に轟き偉觀壯觀云はん方なく大統領は各艦隊檢閱後直ちに凝艇に乘じて旗艦ペンシルヴァニア號に司令長官ウキルソン提督を訪問し各艦乘組將士と親しく握手を交換したるが席上大統領は將卒の勇武を賞讚せし後『吾人は平和を好愛する國民にして諸君が再び[illegible]吾人の切に希望する所なり、吾人は何等領土を侵略する野心なく世界平和の促進に努力するものなりと雖吾人は吾人の正當なる權利の主張と所有を躊躇する能はず余は茲に米國市民を代表して諸士が平素の努力に感謝すると共に諸士の勇武に信頼す』云々と演說せし後直ちに華府に引返せり＝ノーフォーク廿八日發

ウッド將軍
橫濱にて驩待

ウッド將軍は廿六日橫濱に到着し日本官民の歡迎を衷心より感謝し同夜在留米國人の晩餐會に出席米國は戰亂中に於ける聯合國との友誼を希望する者にして日本もその一國なりと論じたるが輿論は將軍の使命に頗る注目を拂ひ讀賣新聞は若し比立賓群島の防備にて增大されなば日本これが危險を感じ益々軍閥主義者の勢力を伸長せしむる點よりして將軍が此際日本と太平洋に於ける軍備協調に志さんことを望むと論じ或る新聞紙は將軍の使命が太平洋の植民政策を研究して英佛和植民地と比島獨立の關係を調查せんと報じ隨行のフォーブス氏は米國の極東貿易膨脹を論せり＝東京廿八日發

西比利亞撤兵期

日本政府は西比利亞撤兵を決したれど撤兵期に至りては外務陸軍兩省の意見一致せず外務省は列強の貿易的活躍に對し即時撤兵を主張せり＝東京廿八日發

小說苑

童話 鹿の角の話
奈々子

ミスター・デキア（牝鹿）はミセス・デキア（鹿）や赤ん坊の鹿と一緒に住んで居ました。而してミセス・デキアは歸ると間もなく、大きな怒つて居る一匹のまむしを踏み殺しました。

赤ん坊の鹿は、身動きもしないで、お終ひまでじつと眺めて居ました。而して此時はお父さんの鹿も居ましたので、其樣を見ると大變びつくりいたしました。

『ヤ、素晴しいお手際だね、そんな早業を地の上の何處でならつたんだ？』

『イーニ、地の上なんて、そんなケチな處で習つたんぢやありません』とミセス・デキアは高慢ちきな顏をして申しました。

『地の果ですわ』

『フーン、お前には分つてるかも知れないが、其那事を云つたつて俺には分らないよ』

そこでミセス・デキアは、地の果まで出掛けて、フェアリーがどんなにおそろしいかを話して今日のやうに少しもおそれず、容易に殺す事の出來るやうに敎へて頂いた事をお話しいたしました。

『どんな風にして、行つたんだね』大變興味を惹かれて、ミスター・デキアは尋ねました。

それで、ミセス・デキアは、詳しく行き路をミスター・デキアに敎へました。その上もうこれから先は一人でも迷はないで行けると云ふ所まで、伴れて行つてくれました。

遂々、[illegible]デキアは、小[illegible]而して其[illegible]大變身体が[illegible]

『お[illegible]』[illegible]デキアが[illegible]した

『[illegible]私の事をあなたにお話ししたと見ねますね』フェアリーは申しました。ミスター・デキアは合點いて、

『左樣で御座います。而して私も亦少しお願ひのすじが御座いまして、早速出かけて參りました』

『ソー、それであなたのお願ひと云ふのは何です？』

『外の事では御座いません』と、少時の間恥かしさうにして居たミスター・デキアは、言葉を續けました。

『私は自分の年を何時でも知つて居たいと思ひます。けれども私は何時でも自分で、自分の年を知らないので御座います。全く馬鹿のやうに見へます。ですから何時でも自分の年の分るやうな方法はないもので御座いませうか』

『勿論、ありますとも』とフェアリーは魔法技を空に振りながら申しました。

『あなたの希ひは、自然の希みです』

するとミスター・デキアは不意に頭の上と角に變な感じを感じました。

『何が起つたので御座ります』ミスター・デキアは、慄へながら訊きました。

『不幸が起つたんぢや御座いますまいね』

『何でもありませんよ』と、フェアリーは答へました。

『是から後あなたの角は今よりもつと大きくなりませう。而して一年に一つの小技が出來ますから、其で、あなたは何時でも自分の年の勘定をする事が出來ます』

ミスター・デュアは殆んど、其を信ずる事が出來ませんでした。然し其は本當でした。而して角に出來る小さい技やポイントで何時でも自分の年を知る事が出來ました。（了）

新借款團協定公文(上)

一九二〇年十月十五日調印された新借款協約の公文は次の如し

一九二〇年十月十五日次の代表者間に此の協約成立せり

香港上海銀行組合事務所は倫敦市グレースチャーチ街九番地(以下香港銀行と稱す)

佛領印度支那銀行事務所は巴里ラフェット街十五番(下文佛國銀行)

橫濱正金銀行 本店は日本橫濱(下文日本銀行)

ジエーピー モオガン商會、クーントンレーブ商會、紐育ナショナル銀行、紐育ガランテイトラスト商會、ボストン市リー ヒギンソン商會、シカゴ市大陸商業信托貯蓄銀行(以上と總稱して下文にアメリカマチジャースと稱す)及び英國側代表者 モオガン グレンフエル商會、本店倫敦市オウルドブロード街二十二番、及び佛國側代表者たる巴里市[illegible]ハルジエス商會

[illegible]に香港銀行、佛國銀行、日本銀行及びアメリカンマチジャアスは本協約締結の目的に對し各英佛日米銀行團の代表者として行動するものとす

英佛日米の團體は對支借款事業遂行及び協議の目的を以て編成されたるものなり

此故に關繫國各政府は茲に新借款團構成員たる各國民的團體に對し下條の協約に含まれたる規定に從つてする總て行動に完全なる援助を與ふる事を約し、且つ若し或特殊の借款契約を獲得せん爲に競爭起りたる場合には北京駐在四國外交代表者の協調に依て此種の契約を締結する爲に協同的援助を與ふる事を保證す

又上述の國家的團體は現在の狀態に於ては經濟的改造及び交通機關改良の計畫に必要なる資金を支那政府に得せしむる爲には各國の投資上の利益關繫を代表する種々の銀行團が協同の活動をなすを以て最も支那國民の利福たるべしとの意見に由り、又以上の目的を以て關繫各國團體は支那の一大公益的設備に資する處あるべしと思考さるゝ計畫には平等の條件の上に協力し又此目的の爲支那資本の協同を歡迎する覺悟なり。是に於て關繫者間に左の協定成立せり

一、各團體は其加入團員增減の權能を保留するも本團より脫退する團員は本文の制限的規定に拘束され、又新に加入し來る團員は同樣規定に從ふ義務あり、斯て如何なる團體も他の團體の承認なくしては其團體と國籍を異にし同一商業[illegible]者を加入せしむる權利無し。新團體の加入は各自國政府の贊成を得たる上四國團體之を決すべし

二、本協約は又支那政府又は政府各省又は各地方各省並に支那政府所有或は所管會社或は團體若くは支那政府又は支那地方政府の保證ある團體に對する貸附の公募債券發行等も含む處の現在及び將來の借款に干繫を有す、但し支那市場にて起さるゝ借款には干繫せず、產業的企業に干繫ある現行協約にし今日迄に實質的進行を寄與し居る者は本協約の範圍より免除さるゝこととす

三、本協約に干繫ある現行協定及び將來の借款協約並に是等の協定より生ずる種々の實務は本協約の規定に從ひ四國團體に處理さるべきものとを得べし

四、本協約は總て協定各團體間の完全なる平等權の原則を基礎として締結されたるものにして各團體は總ての事業に平等の參與權を有し、總ての契約に調印し、全事務の費用を平等に分擔すべし、又各團體は相互間にも總ての契約締結に平等の權務を有し、各種の權利、特權、優先權、利益責任を平等に享有す。故に本協約の下に繫を有する業務の爲め又は之に干聯して生ずる假支出は四國家間に平等に分擔すべし(未完)

結婚難(中)

生活費の研究 興味ある統計

――一週生活費豫算――

更に說明は後廻しとして一週の生活費に對する男女の豫算額を揭げると右の如し

家賃 電燈	一三、九一	一八、四八
食料	一五、七八	七、〇二
衣類	八、五四	二、八九
燃料其他	五、六一	七、七一
醫藥(保險等)	六、八六	七、六七
教育費其他	四、〇〇	五、五五
娛樂費	三、一九	四、〇七

即ち男の總計五十七弗八十九仙なるに對して女の計は五十三弗卅九仙である。

――生活研究標準――

以上兩の二統計を[illegible]に調査するに第二問たる『結婚生活費』として最も切り詰めた見積高』に對する答案では男が四十一弗なるに對して女は四十七弗と假定し居るが、注目に價するのは男が其『切り詰めた』金額が全豫算の七割三分なるに對し女が六割五分となつてゐる事である。是等は即ち結婚生活に必要なる最高及最低の見積を比べたもので何れも『普通人の生活』を基礎とし或種の犧牲は無論覺悟して居る譯で流石に結婚當時一年の一家經濟は最も困難である事を知つてゐる。此統計を研究すれば比較的安樂な生活として男は先づ五十八弗廿二仙、女は七十二弗七十七仙を標準とし切り詰めた處で女は四十七弗四十七仙。男は四十弗九十六仙、此兩者を平均すれば一週五十四弗八十仙で是だけあれば先づ夫婦が主張する收入の單位に接近するわけである。

――紐育生活目標――

此統計は既に述べた如く家賃の如き頗るアブノオマルな紐育の生活を目標とする見積りであり且答案の統計も權威あるものとは言ひ難いけれど是に由つて多少紐育に於ける結婚生活に向つて如何に青年男女が考へて居るかを推察し得べく、次に生活[illegible]持の基礎たる準備金に就て性に原ゝ相違を觀察する。

關稅判決

原告側敗訴す

ワナメーカー、ギムベル、ウドウオード、ロスロブ諸商會は米國政府が日本から輸入した絹布團、刺繡布團、絹寬衣、針立、絹ランプ笠、ポンジ、棉衣類等の評價課稅に際し日本の消費稅をも計上するを不當として法廷に於て抗爭中であつたが合衆國判事ヘイ氏は廿八日に政府の申立を正當なりとの判決を下して原告側の敗訴に對し大藏省は是等の稅金を徵收する事となつたが其判決に由る稅額は次の如くである

絹布團 三一三・五〇匁、第一号一・七〇錢、三割五分

刺繡布團 五一三匁、第五号二・四〇錢、三割

ローブ 第一七一七〇号、七・二〇錢、三割五分

針立 第一一二号、七錢、二分

ポンジ 一二匁、百匁に六・三〇錢

編製テーブル掛 七二一七二吋 二四・七〇錢、一打四分

紐育港貿易

輸出入減少す

二月中紐育港の輸出入は共に著く減じ輸出は三億八千七百六十四万七千二百六十一弗、輸入は一億五千五百十五万七千五百九十弗であるが此中亞細亞への輸出は四千三百九十五萬八千三百二十六弗、輸入は二千二百十八万千七百九十九弗で之を細別すると次表の通りである

(右は輸出、左は輸入)

	輸出	輸入
支那	五、五五五、七三一弗	一〇、一六三、四八三
印度	九、六一六、九一〇	八、〇六五、八八〇
海峽植民地	一、三〇八、八六四	八、〇六五、八八〇
蘭領印度	三、五六五、六九三	七、九八二、八〇
香港	一、一八七、六〇〇	一、一七三、七〇五
日本	一八、八八四、一六七	三四、七七五、一九〇
露國	一、二四二、一五五	無し
土耳古	二、〇四三、四四二	六、九〇七、一九〇

駐日大使

ヒル博士任命

ハーデング大統領は久しく遣日大使を詮衡して居たが遂にダヴイド、ゼーン、ヒル博士を任命することに內定し不日上院の協贊を求める筈であるが駐日大使の候補者としては銀行家ヴンダーリプ氏、ブラウン氏、シエリル氏等が擧げられたがヒル氏となつたので慣例に由り日本政府の內意を伺つた上正式の發表がある事になつて居る。

新大使略傳

本年七十一歲の歷史家ヒル博士は千八百五十年六月十日ニユージャージ州プレーフイルドに生れ、牧師ダニエル氏の子で千八百八十八年から九十六年までロチエスタア大學總長をし、同じ年に國務次官となり、千九百十三年瑞典公使となつて二年の後蘭國公使に轉じ千九百八年から十一年まで獨逸大使を勤めた外交官中の元老であり、第二回海牙平和會議には米國を代表して出席し最近ハアデンク內閣の國務卿の候補者に數へられた一人である。氏は歷史學者でバクチル、伯林、巴里、瑞典諸大學の博士号を有し、著書にはワシントン ア、ヴイグ評傳、ウイリアム ブライアン評傳、審美學、審美學綱要、心理學綱要、基督教の社會的感化、社會主義神髓、國際法廷論、ユゴー グロテアス評傳、外交發達史、歐洲に於ける外交發達の歷史、近代國家と國際關係の影響、人民の政府、アメリカ主義の意義、歐洲の再建、カイゼルの印象、最近の外交問題、其他があり、經學の外交官である。

減給運動に贊同

ベツレヘム鋼鐵會社の頭取で米國產業界の巨頭たるチャアルズ シュワブ氏は目下米國の大問題である勞働者の減給問題に關し是は單なる勞資間の問題で無く世界市場に對する米國貿易の死活問題に觸るゝもので米國として今日の場合出來る限り生產費を節減して市場の競爭に打ち勝つ樣にしなければ產業は益々不振となり現在以上の慘狀を呈するに至るのであるからとの理由を以て減給に贊意を表した

本社東京特電(日本電報通信社發)

製茶發芽は良好

本年の製茶は氣候順調發芽良好であるが大正八年以來米國向の輸出が劇減し戰時中四千萬封度の輸出ありしもの戰爭止むで八年に入りては二千八百万封度に減じ、九年には二千八百万年は二千万以下ならんと豫想されつゝあり、例年全國製茶總額は約八千萬封度なるも本年は上述の輸出二千万封度に內國用四千四五百万を加へて六千四五百万に止まるべく價も昨年一番茶封度七十錢乃至一圓なりしに對し三割方安からんと

二十八日發

銀建繼續を期成

大連取引所建金値實行の結果依然立合休止を續け居り輸出品は浦鹽等に奪はれたるのみならず支那商人は日本製棉糸布を排斥して米國品の輸入を始めたれば邦人の商況沈衰し手形交換額は四分の一に劇減したる狀なれば首要實業團は結束して銀建値繼續期成會を組織したり

關稅再改正計畫

時勢の進步と物價騰貴とに鑑み關稅率を根本的に改めんと大藏省は目下攻究中なるが之には從價稅と得量稅とを併行させる方針にて、鐵、鋼材の如く一度之に從價稅を課する事と改めたるも評價複雜にて執行難澁なるを以て又元の從量率を用ゆる事とすべしと

(二十七日發)

女學生連が 大車輪で 日本劇を上演

四月二十三日春雨のそぼ降る午後と夜との二回エンターテーンメントがウエールスリカレッジに同校在學中の日本學生諸孃により同校の六百万弗基本金募集の一助として行はれた。同校在學の日本學生は僅か五人であるが此寄附金募集の事が始まるや何うかして日本人として何かの催しをして相當の寄附金を造りたいと云ふ決心を以て立つた其のけなげな志に贊同して石川春水氏夫妻、平岡氏、其他の人々が連日連夜の熱心なる應援と出演諸孃の努力とに由りバーンスに於ける空前の大成功裡に雨天にも拘はらず晝夜二回共に無慮二千人の觀客を得て趣味の深い日本藝術を紹介すると共に少數なれども日本學生の名を以て相當の金を同校へ寄附する事を得た。當夜は最初ハート教授の挨拶あつて日本學生の今回の擧を謝すると共に石川春水氏夫妻の衣裳背景其他につき一方ならぬ援助を致されて今日の成功あらしめた事と、平岡次郎氏の作曲者として盡力された事とを謝せられた。又同教授は一幕毎に大畧の筋の說明の勞を執られたが第一に

井出菊枝孃の舞踊

「螢」は日本舞踊の曲線美とアスレテクに鍛へられたグレースフルなポーズとを見せられ第二の狂言「瓜盜人」に移る。津田梅子女史英譯を津田塾出身の粕谷よし子孃の瓜園の主人、瀧澤松代孃の盜人とに依つて演ぜられた。瓜園主のしつかりした藝風と、瓜盜人の天才的な力強いヴィタリティのある藝風と相俟つて日本狂言特有の滑稽を遺憾無く見せられた努力には御二人とも兩手に持ち切れぬ程の花環の雨を受けられた。第三の「浦嶋」は

開幕第一 アッと言はせたのは知る人ぞ知る故久保田米僊翁の高弟石川春水畫伯の豪宕なる筆致に依る背景蓬萊山磯邊の大松、住之江の浦景色に思はず大拍手が起つた。此筋書は今回特に井出菊江孃のものせられたもので古い日本の物語とリプ ヴン ウインクルとの相似たる筋により米人の興味を喚び起さうとしたものでコロムビヤ學生に依りて演ぜられたものとは同じ名で內容の全く異つたものであつて、第一場に浦嶋が救はれた龜の人に化して謝するあたりの呼吸得も言はれず、第二場の背景は石川畫伯の龍宮殿の內景、昇り龍降り龍の大柱の間に海中の數奇を極めた殿宇の散見する大意匠。音樂は日本のエーアを出すべく全部平岡氏の創作に成り共間に小栗孃の琴の彈奏があり思はず傾聽させた。小栗孃は當日のボストンよりのゲスト スター、全四齣幕間短かく手際善く、觀る人も演ずる人も龍宮城に遊んだ樣な滿足と歡びとの中に終つた。

話はウエールスリからボストンへ歸る車上にも劇の面白さに醉へるが如き快さを漂はせて居た。「浦島」の役割は浦島に粕谷よし子孃、乙姬に瀧澤松代孃 子供に堂本雪子孃と瀧澤孃、龜に本田みち子孃、舞姬に井出菊江孃であつた（ボストス特信）

對米外交を怒り 齊藤中將 切腹して憤死

第十一師團長齊藤中將はラングトン射殺事件に關聯し一月初旬浦鹽で切腹して自殺したとは報知新聞の今日報道する處で中將の切腹はラングトン大尉鑿殺に關して引責したのか或は日本對米外交の腰弱を憤慨した結果であらうと

——東京廿七日發

當時は病死 輿論を憂慮か

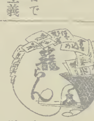
此電報は簡單で詳を得ぬが齊藤季次郎中將が死んだのはラングトン事件が起つて間も無い事で當時は浦鹽で病死したと傳へられ本社特電は白川中將が其後を襲いだ事を報じた。そして此事件は齊藤中將逝去の結果小笠原一等卒の屬して居た第廿二旅團長西原爲五郎少將の待命となつた次第で、西原少將が齊藤中將の遺骨を護つて淋しく歸朝したのは最近の事である。中將は此事件に就て外務省の對米腰弱を憤慨して切腹したものらしく政府は國民の對米感情の激昂を恐れて此事を今まで秘密にして居たものだが端無く露はれたものと思はれる。何れ輿論の一新問題となる事だらう。

赤旗御免日 明日こそ勞働者

四月一日が嘘つきを御免日であるならば五月一日は社會主義者や勞働者の赤旗御免日である。米國では戰爭以來此旗は禁物となつてゐるが、明日の市中は日曜日乍ら勞働者の示威運動で活氣立つ事であらう。シカゴからの電報によると同地の警察では明日の行列に赤旗を立てる事は嚴禁したが次の樣な大きなビラを擔ぎ廻る事は許すそうである其中でも『資本家主義を撲滅せよ！』『社會革命萬歲！』『政治犯者を放免せよ！』等は無事な方だが激しいのになると『露國勞農政府萬歲！』『第三社會黨同盟萬歲！』『米國の專制主義を打ち倒せ！』と云ふのがあるそうな。日本には國粹會とかいふのがあつて常に社會黨にぶつかつて居るそうだが當地でも例の軍人團が又何かし出すであらうかと思はれて居る。

郵便配達の武裝

最近米國各地で郵便物に對する強盜が頻出するので郵便總監は危險な地方の郵便局に對して配達人に武裝させることゝしたがブルクリン郵便局でも近頃頻る物騷とあるので昨今千二百餘人の局員を督勵して毎日射的の練習をさせ巧者になつた者には短銃を授けて郵便を配達させて居るといふことだが少し物淋しい方面の配達夫には最新式の軍隊步兵銃を持たせて居るそうだ



春の宵若き人人と共に詩を語り藝術を論じ氣分に生き共鳴の微調に胸をそゞろに轟かすはげにこそ尊くも嬉しき青春の誇りなれ泣いて血を吐くほとゝぎすのよし紐育にあらずとも戀を戀する年增女の衝動は永しへに若者の胸を去らじざなんありけり（珍分漢）▼松魚がいよ／＼魚河岸に現はれた刺身や造身の外料理法が無い樣に思はず酒が無くなるに從つて食物に骨の折れる今、なまり雉の子燒、たゝきなど食通を喜ばせる（シアフ）▼わらびの季節になりました遊山しゝ春の青芽を隨[illegible]本料理を販はすも客商賣として結構なり（同人）▼婦人の解放か覺醒かは知らないが近頃邦人の家庭に離婚沙汰が激增した、やはりブラフの結婚の弊害でもあらう（移民官）▼木の芽田樂が出る陽氣になると少々調子の變になる連中が多くなる、某々會邊りにも送還組があるそうだが冷水浴でも勵行したらどうか（非會員）

詩のニューヨーク

脚のアヴァニュー

暗いまちなかから
ブロードウエーへ出ると、
目に當るものは——短かい
スカアツが見せる——
少女子のもろあし。
ブロードウエーは
少女子のもろあしによりて
照らされる。

沈むだ思ひに
うつむいて來ると、
向ふから見ゐる
少女子のもろあし、
（ハッとして見あげる
その持ち主の顏）
少女子のもろあしによりて
沈むだこゝろは
浮き立たされる。

春、夏、秋、冬の
四時を通ほして、
眺め變らぬ——眺め見飽かぬ
輕やかに、すが／＼しい、
生き／＼としたその形。
少女子のもろあしによりて
アヴェニーが[illegible]られる
今の時世を
われらは言祝ぐ！

（ヨーサン）

その面影 米國は今度で三度

——永遠の母性としての大きな愛

成育に多忙な 久米夫人

『米國は今度が三度目です』とお仰有る久米又藏氏夫人は東京日本女子大學英文科の御出身で被居いますとか。

『子供は四人有りますが、四人共皆生れ所は違つて居ります、フラーンスで生れたのもありますし、此國で生れたのもありますし、日本で生れたのもありまして、一番上が九歲です。只今は三人共學校へ行つて居ますが學校はすぐ近くの、リヴサイドドライヴと百五十二丁目の、プライエート スクール でムいます。』

『子供の教育に就ては 相應に考へました。一度は日本で教育するため歸朝したのでムいますが、何分親子別れて住ふといふ事は不便も多いし、彼や是やと考へますとやはり親子は一所に居た方が幸、また日本も現狀維持がいつ迄續くものでもムいますまいし、子供らの時代になつたら學閥などは問題にはなりますまいし、其に日本より文化の後れた所に居るわけでもありませんから、思ひきつて再び一家族揃つて出て參りました。

『でも 一年半ばかり日本に居りました間に、フラーンスで生れてフラーンス語より外は話せなかつた子供も日本語を覺えて參りましたので、其點は親として威嚴を保つ上から幸と存じて居ります。以前日本語の分らなかつた時などは、何か少し小言を言つて叱りたいと思ふ樣な事がありましても、私よりは子供の方がフラーンス語でも英語でも上手なので、發音がをかしいとか、アクセンツが變だとか言つて笑ひますので一向利き目が無くつて困りましたが、今では日本語はやはりお母樣がといふ事になりますので』とかく內の光を御自身でお包みになる夫人は

『此頃は段々米國にもなれてども、初めの內はフラーンスの方が住心ちがいゝ樣に存じました。人と人との感じでも、どことなくデリケイトな感じが、こちらの方より深かつた樣に存じます。

『住めば都とやらで、なれるといふは一面大そう結構な事で、また一面から見たら恐ろしい事だと存じます。

『私共の樣に子供澤山ですと一日何かしら、ボタンをつけ更へるとか、綻びを縫ふとか、朝から晚まで每日々々同じ事ばかり繰り返して居ましても、初の間こそ、斯んな風でどうするだらう、何う成るだらうと時には考へもするし、是ではならぬと氣を締め直す事もムいましたが慣れるに連れていつとなく、無意識で一日を明かし暮して居ります。

『偉い人なら、是ではならぬと思つた時に、一念發起大に行る處でムいませうが……』

『あなたも 然うお思ひになりますか』と 內輪の御氣質らしい夫人は反問の眼を記者に向けられた後

『子供を育てるといふ事が單に肉親の親子だけの關繫に止まらばですが、そんな小いさい事ではすみませんからね。考へて見ると隨分大きい仕事ですから

『自分の子を育てるといふ事が第一步で、そこまで行くのが久遠の女性、永遠の母性としての大きな愛にまで全的に成長して行くのが本當でもあり、又然うあるべきでもムいませうがね。女に生れたと云ふ誇は此處にあるのでムいませうが、なか／＼大事でムいますね。

『出かける事は少ないのです大抵の時は家にゐて、それこそ先にも申しました樣にボタンや綻びや、洗濯物の整理や、子供のせわやにかまけ切つて居るのでムいます』

紐育新報の社説を讀みて

日會の將來を論ず（三）

新理事某氏の對日會論

將來日本人會の施設に關して紐育新報は對內、對外の二方面に分類して其一般的方針を示して居るが、孰れにせよ次期の幹部諸君に對して注意を促がして置き度いのは出來得る限り毎期の劈頭に『本年は斯く〳〵の方針で斯く〳〵の事業に着手し、此の事業は何年計畫で續行する』といふ風に一定の對策を樹てゝ進むで貰ひ度ひ。仮令ば會館設置問題の如き大体の計畫さへも明示せず、唯漫然と寄附金をするのは其目的を達する點に於て迂遠なるを免れぬ。故に相當の理由相當の計畫を發表して何年計畫に依り進行すると云ふ樣に進る方が目的を遂行する上に於ても便宜である。先づ會館問題に就て言へば前期の役員幹部に於て果して意見が一致して居たか如何乎。表面會館設立に贊成はして居ながら裏面に於て[illegible]必要を[illegible]した者もある。會館設置の運動に熱心ならざる者は[illegible]不必要を[illegible]した樣なことはないか。兎も角一旦結して斷行しようと決した以上は所謂小異を捨てゝ大同に就くのが最善の策であらう。又公共の事業はかうなければならぬものと確信する。會館問題の如き又同じである。[illegible]記長の至會員に[illegible]實行の[illegible]されん〳〵部署を定めて之を行ふがよい。會報の如きも更に趣味あるものとし、單に會員のみに配布せず會員募集の宣傳[illegible]に利用するがよいと考へる。[illegible]必要となつた

邦人米化運動の如きは[illegible]に設けられたる調査部に於て理論的に將た實際的に研究調査し步を進め具体的の答案を作製する事を以て必要とする。亦邦人の[illegible]問題の如き、[illegible]制の如き、新[illegible]問題の如き眞[illegible]且親切に研究し調査し實行し得るものは仮令一事にせよ一業にせよ實行の方面に利導して往くがよい、更に進むで日本人會の立場を米人に闡明し米人の各公共團體と氣脈を通じ事實上邦人の代表的團體たる職能を發揮することも必要である。又米人をして邦人をより善く理解せしむる爲めには講演會を催すことも必要であらう。邦人の學生倶樂部を通じて[illegible]

を維持し、開拓して往くことが可能である樣に斡旋努力するのも日會の部分的施設の一と稱してよい。亦會員中の婦人を煩はして生活改善、風紀廓清、双互慰籍等の運動に參加せしむることも忘れてはならぬ重要な問題であらう。要之日會の將來は實に多事多端でなければならぬ次第であるから吾人は會員諸君の高見に聽き、日會の本領を發揮せむことを希望せねばならぬ。（完）

議員團消息

着紐は六月末

衆議院議員の渡米訪問團に關しては既に報ずる處ありしが一行は團長中西六三郎、副團長濱田國松、團員[illegible]澤太一、樋口秀雄、匹田鋭吉、野副重一、松田三德、高見之通、田中武雄及び衆議院書記官中村藤兵衛、[illegible]囑託河井信二の十一名にして五月廿三日春洋丸にて來米、廿七日桑港着、廿七日より廿九日迄羅府に滯在の上[illegible]經由六月二三の兩日ポートランド、四日より六日迄[illegible]、九日より十三日迄シカゴに滯在の上[illegible]、廿一日華盛頓着、廿五日[illegible]を經てピッツバーグ、バッファロー經由六月三十日頃當地に到着、七月十五日沙港出帆の伏見丸にて歸朝の豫定なりと云ふ。右に關し日本倶樂部、日本人會等に於てはそれ〴〵歡迎の準備をなすべしと傳へられつゝあるが、一行の滯紐期日未定なるを以てプログラムは照會の上決定するに至るべしと。

實踐會例會

左近氏の講演

既報の如く去る廿七日午後六時半料亭千歳にて實踐會例會を開きたるが出席者は森村組店員卅余名、主賓として往年紐育店員たりし青山學院教授左近義弼氏並に赤尾善次郎氏列席し、最近歸紐ぜる村井保固氏起ちて一場の挨拶を述べ添ゆるに氏の歸朝雜感を以てし昨春故國財界の混亂が大恐慌を惹起するに至らざりしは主として各銀行の基礎鞏固なりしに因ると說き、時代思潮の變遷を批判して要は各自の最善を盡すにありと論じたり。次で大內幹事の紹介に依り[illegible]三十余年前[illegible]村井氏等がブラザースの[illegible]の諸苦心と多くの逸話を語りて[illegible]、最後に左近義弼氏は宗教の[illegible]未來を信ずべく[illegible]のみに非ずして『エブリィディライフ』の信仰にあるを說き必ずしも大人物の出現を希望せず寧ろ互に大善人たらしむるを[illegible]すべしと述べ、進んで人生觀が畢竟『喰ひ氣色氣』に基くべきを擧げ食料問題、並に性の問題に關しても或は實例を[illegible]或は學說を引用して滔々一時間半氏が得意の生活改善問題を詳論したり。氏の講演後座談に移り種々興趣ある質問應答あり午後十時散會。

●修道會百話會　廣東駐在伊太利總領事コムゼー・ボルビセル氏は在支三十九年今回賜暇歸國の途次寄紐したるが、本月三十日（土曜）午後八時より西百廿三丁目レノックス街の角修道會の筋向ひなるレフォームド教會本堂に於て『ダンテのイムモータル・ポイム』と題し一場の講演を試み傍ら同氏旅行中の撮影に繫る寫眞を幻燈にて觀覽に供すと。尚ほ會場は約八百名を容るゝに足り多數米人の參會あるべきも特に邦人の來聽を希望する由。因みに同氏は篤學の文學者にして數多の著書あり『日清戰爭』『太平洋に於ける露國と西比利亞鐵道』最も有名なり

●第四回濟美會開莚　神戸鈴木商店紐育支店員より成る濟美會にては近日渡歐すべき前支配人北濱留松氏の送別を兼ね來月九日午後六時半ホテル・ペンに於て例會を開催すべしと。

諸商會移轉

●帝國貿易商會　元パークロー十五番所在佐治孟男氏經營の帝國貿易商會は五月一日ブロードウェー二百九十五番に移轉電話は當分の中カナル一五二一なる由

●中外貿易會社　曩にパークロウ三十八番に移轉せる中外貿易株式會社紐育出張所は五月一日より再びブロードウェー六十番八〇一及び八〇二號室に轉ずべしと云ふ

●野澤組　從來ブロードウェー百廿番エクキタブル・ビルディング內にありし野澤組紐育出張所は今般ブロードウェー百六十五番に移轉、新電話はコートランド六六二一なりと

●三菱銀行支店　同行紐育支店には五月一日よりエクキタブル・ビルディング內第九三九號より九四二號に轉室する筈、新電話番號はレクタア九四八三、九四八四及び九四八五なりと

●村井貿易支店　村井吉兵衛、桂原重榮、上野榮三郎、古谷竹之助の諸氏を幹部とせる村井貿易會社は今回解散に決したる爲め本月末を以て當地支店をも閉鎖したり。尚同店業務は當分中三共支店[illegible]にて取扱ふ由

個人消息

●村上武次郎氏　東北帝大助教授理學博士の同氏は最近來紐約二ヶ月滯在視察の上渡歐

●久埜茂氏　遞信書記官の同氏は歐米視察の爲め去廿八日着紐

●日高只一氏　早稻田大學英文科教授の同氏は文部省留學生として伏見丸にて來米此程着紐

●小山田猶吉氏　古倫比亞經濟科に入學の爲め此程來紐

●小串誠氏　千葉製絨所技師明日頃歐洲より來紐の筈

●片桐智博氏　片桐商會主の同氏は本月十五日横濱發の香取丸にて歸米の途に就きたるがポートランド地方經由五月十日頃着紐の豫定なりと

●堀越善重郎氏　渡歐中の同氏は令息同伴本日ハアブル港出帆の佛國郵船にて來米の筈に付寄紐は五月八日頃ならむ

●熊崎總領事　公務打合せの爲め去る廿八日出帆歸紐は來月二日頃なるべしと

●貴布根書記生　當地總領事館書記生の同氏は來週玖瑪地方出張する由

●山內重馬氏　高田商會理事の同氏は去る廿七日歸朝の筈なりしが一時延期せりと

●田嶋完三氏　新任三菱商事會社倫敦支店長の同氏は去る廿六日來紐來月三日出帆のアクキタニア號にて渡英の筈

●片山誠之氏　三菱內燃機製造株式會社技師の同氏は昨廿九日英國より着近々歸朝の由

●雨宮敬次郎氏　故雨宮敬次郎氏令孫の同氏はエール出身の從兄雨宮治良氏同伴去る廿二日着紐ホテル・ペンに投宿、來月初旬東部諸都市を巡遊、水力電氣、製鐵業を研究の後英佛伊獨を經來年五月頃歸朝の豫定なりと

日曜說教

▲日本人美以教會
宗教なき生活の虚僞と危險　加藤牧師
馬可傳講解　七時半　龜德牧師

▲修道會
題未定　原田牧師
聖書講義　文學士　栗原基氏

▲紐育日本人教會　ライダー牧師
題未定　清水牧師

轉寓

小生儀本日より左記へ轉寓致候間此段謹告に及び候　敬具
大正十年四月卅日　水谷渉三
5000 Broadway, cor. 212th Street
Tel. Wadsworth 4294

新報案內

食事付貸間、四十二丁目迄サブで四十五分閑靜で空氣が良く夏は海水浴、お魚は四季を通し何時でも釣れ升　出淵登美子
Boardwalk Brighton Beach, N. Y.

[illegible] by order of the President [illegible]

The Japanese Times

VOL. 11, No. 721. WEDNESDAY MAY 4 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Sixth Ave., New York [illegible]
Telephone, Spring [illegible]
Published Semi-weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
[illegible] Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates [illegible]
Entered as second-class matter May [illegible], 1917, at Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

海軍擴張案 上院態度奈何

紐育新報

米國の海軍充實計畫の基礎はマハン提督の提案を基礎とし千九百五年ローズヴェルト大統領時代に於て確定せられ千九百十九年迄に主力艦隊四十八隻裝甲巡洋艦四十八隻驅逐艦百九十二隻等の大海軍計畫を建てしも民主黨時代となりて本案は稍輕視されしか、歐洲戰亂の突發と共に果然海軍充實の輿論に刺戟され茲に所謂第一次三年計畫を以て最新精鋭なる戰艦十隻巡洋戰艦六隻偵察艦十隻驅逐艦五十隻潛水艇六十七隻砲艦二隻特務艦十一隻合計八十一万二千噸に達する尨大なる海軍計畫を一昨年迄に完成せんとしたるが偶々歐洲大戰に參加したる結果として驅逐艦以下の小艦艇建造に沒頭せし爲め完成期遲れ千九百廿三年迄に全部竣工の見込に　目下戰艦一隻未起工を除く外悉く建造中であるが、千九百十八年十一月十二日に至り更に第二次三年計畫を議會に提出し第一次計畫と同樣の艦數を以て從來の海軍力を二倍せんとせしも激烈なる反對ありし結果、漸くその一部を今期議會の討論に附せしもボーラ氏一派の爲め遂に投票に至らずし議會は閉會した、げれ共それは必らずしも第二次計畫の否決を意味しない。

米國がその國富を利用して如何に大なる海軍を建造するも我等の[illegible]すべきことに非ず、國富の發達を考慮せずして米國と均等海軍力を主張する者が若し我國にありとすれば夫れは帝國の經濟自殺を計るに等しく我等の採らざる所であるが、近時[illegible]の聲が獨り米國のみならず我國に於ても稍ともすれば[illegible]を對照として依然海軍力なるものを度外視し海軍力の[illegible]化に考慮せず、更らに海軍[illegible]なる經濟上の[illegible]し夫處に何等思想上の理由を求めざるは。[illegible]の國際關係が國際聯盟の如き平和的團體の[illegible]しつゝある[illegible]でなければならぬ。

本議會下院は既に大多數を以て第一次三年計畫の完成と九千万弗の新造計畫を大多數を以て贊成したが、上院が果して盲目的にこれを可決するや否やは疑問にして、有力なる實業家を始めとし國民の反對も頗る激烈なれば日本に於ける尾崎案の如く單純に海軍縮少の聲が葬去らるゝとは考へられない、我等は斯る意味よりして世界の指導者を以て誇る米國の海軍擴張案に對する態度を最も興味を以て注視せんと欲する者である。

御航行中の東宮 英國領海に入らせ給ふ

英米艦隊の熱誠なる奉迎

御航行中なる東宮裕仁親王殿下の御召艦香取は供奉艦鹿島と共に今朝威風堂々當地に入港せり、御召艦香取港外にその英姿を現はすやジブラルター警備の大小艦艇は一齊に御出迎へ申上げ司令官ペリー海軍少將搭乘の旗艦ユーモラント號、米國地中海派遣艦隊旗艦ピッツバーグ(ニブラック副提督搭乘)は一齊に禮砲を發して祝意を表し投錨終るやペリー少將及ニブラック副提督は幕僚を從へ直ちに溂艇を驅りて御召艦香取を訪問し東宮殿下に拜謁したるがこの日港內に碇泊する諸船舶は滿艦裝飾を施し市の內外も美麗なる裝飾をなし殿下の御訪英を奉祝したり=ジブラルター卅日發

本社東京特電 [日本電報通信社發]

原內閣の來年度豫算方針

國防關係の冗費を除かん

內閣改造乃至總辭職說頻々たるを外にして原內閣は來年度豫算編成の大体方針を決定したるがその內容は一般事業緊縮並びに整理斷行を眼目とし特に國防關係の冗費を除く樣に努力すべしと=卅日發

東京帝國大學の部長更迭

東京帝國大學醫科大學部長佐藤三吉博士辭職して教授入澤達吉博士後任部長となり教授近藤次繁博士大學病院長となり法科大學部長仁井田益太郎博士は辯護士を志して辭職すべく山田三郎博士その後任に推薦されたり=卅日發

日本海員同盟會初て成立

廿四團体を併合して一團とする日本海員聯盟會成立し五月一日發會式を擧げる筈なるが神戸に本部を設け橫濱に支部を設置し朝日海上保險會社々長たりし檜崎乕太郎氏は同會社々長其他一切の資本家的公職を辭し專心新同盟の會長として盡瘁すべくこれが爲めに資産を傾くるも敢て可なりと聲明せり=卅日發

電氣推進機附石油船註文

信ず可き筋よりの報道に依れば帝國海軍にては電氣推進機備附九千噸級の石油運用船を近く米國に註文せん=卅日發

聯合國の最後通牒

五月十二日迄に回答要求

聯合國倫敦會議は佛蘭西の即時出兵を否定して最後通牒を發して獨逸の回答を求むるに決し明日を以て公式に獨逸に通牒すべきか

=最後通牒內容

として傳へらるゝ所に依れば聯合國は獨逸に對し曩に賠償委員會に決定せる償金六十六億万磅即ち千三百廿億万馬克の承認を要求すると共に即時五分利附公債發行を求め第二次公債を十一月とし其他を順次發行することとし更らに年期支拂金を一億万磅とし輸出税二割五分の徵集を命ず可く回答期間も五月十二日と制定する筈に、若し獨逸にして之れに應じ能はずんば佛蘭西及聯合國は直ちにルール地方の産業中心地を占領するに至る

曩く英國海軍はハンブルグ方面に出動して示威運動を行ひ万一の際は直ちに同地方を占領して關稅等の歲入を差押ふ計畫なるが佛國首相ブリアン氏は若しロイド ジョージ卿にして贊同しなば米國政府に對して賠償其他の聯合國委員會に米國代表者の參加を慫慂し聯合國の立場を鞏固とするに至る可き形勢にして倫敦會議には日本を代表し林權助男出席したり=倫敦二日發

獨逸は遂に孤立せん

米國調訂拒絕

賠償金問題に對する獨逸が唯一の希望は米國の盡力に依り幾分聯合國の

=要求を緩和し國家の危急を救はんとするにありたるが米國政府は二日附獨逸の提議(前號本紙にあり)に對し左の如き回答を發したり

米國政府は伯林駐在[illegible]官の手を通じ四月廿四日附獨逸政府の賠償に關する外相シモンズ氏の覺書を受領したり、本政府は茲に右の覺書なるものは何等聯合國の受入るゝに足る討議基礎を發見し得ざることを回答す

茲に於て本政府は再び本問題の即時解決を希望するの意志を表明すると共に獨逸政府が此際自己の負へる債務に關する明白にして徹底的なる提議を草案し聯合國と直接交涉するに至らんことを慫慂す

國務卿 ヒューズ

=希望の綱斷る

即ち米國政府はこの回答に示されし如く今後一切の調訂を拒絕し聯合國との直接交涉を慫慂するものなれば獨逸は最早純然たる孤立の位置に陷り聯合國の要求を容るゝの外なかるべしと信ぜらる=華府二日發

日本社會主義者示威運動

各地勞働團体は五月一日を期して各々盛大なる示威運動を行ひ神戸、大阪、東京市等は最も熱烈を極めしが勞働者の行列に際し社會主義者の宣傳も亦露骨を極め東京市にては堺利彥氏令孃以下數名の同主義者檢擧さるゝに至りしも大体に於て警官は嚴重に警戒する外行列には干涉を加へず、赤旗の外には『革命は近附けり』其他數流の不穩なる文字に滿ちし大旗をも見受られたり=東京一日發聯合通信社特電

國務卿の抗議內容

巴奈馬共和國に最後通牒

數個月來紛爭を極めつゝある巴奈馬共和國對コスタリカ共和國の國境問題に附し國務卿ヒューズ氏は巴奈馬の行動を以て中米の平和を攪亂すとの理由に依り强硬なる抗議を提出したるに對し巴奈馬は頑として之れに應ぜざる爲め國務卿ヒューズ氏は二日を以て同國政府に對し最後通牒を發送し速かに『目下巴奈馬政府の爲めに占領されつゝあるルバート氏制定の太平洋岸及ホワイト氏制定の太西洋沿岸のコスタリカ領還附』を主張し相當なる期間中にこれを實行せずんば米國政府は止むなく斷乎たる處置を執るに至る可しと通告したるが巴奈馬政府は恐らく米國の主張を無條件にて甘受するに至らん=華府二日發

米人石油利權排斥

和蘭議會の差別的法制案

和蘭下院は過般英國資本家の獨占するヴアタヴヰア商會に對しスマトラの石油産地たるジヤンビー區域の石油發掘獨占權を賦與するの議案を可決し目下上院にて討議中なるが右は米國スタンダード石油會社の利權を蹂躪する差別的待遇なりとし米國政府は最近强硬なる抗議書を發送したれど未だその內容は發表されず和蘭政府の意志は判然せざれど門戶開放主義に贊同し恐らく米國の主張を容る可き模樣なり=海牙二日發

下院外交委員長ポーター氏は最近墨西哥の油田が資金缺乏の爲め漸次干乾しつゝありとの報道を根據として國務省はこの事實奈何を調査して議會に報告すべしとの決議を提出し石油の富源喪失は國家の危機を釀すやも知れずと述べたり尙ほ上院にて調査中なる世界石油利權に關する報告は不日國務省より公表するに至る可く特に英國との利權衝突に關する對抗策は今期議會に於て再び問題となるに至らんと=華府二日發

移民案討議

絕對禁止否決

前期議會を通過せしも大統領の署名拒絕となりし米國の移民人國三分案は頃日下院を通過し本日上院にて投票の筈なりしも加州選出ジョンソン氏は該案除外例中に『政治的、宗教的迫害に對する亡命者の入國はこの限りに非らず』との一項挿入案を主張せし爲め議論を惹起し採決は明日に延期されしがタラムベル氏の今後二個年の絕對禁止案は四十七票對十九票にて否決されたり=華府二日發

羅馬法王使節案

白堊館の發表に曰く最近大統領に對し羅馬法王聽に米國の外交使節を派遣すべしと慫慂する者頻々たる有樣なるが大統領は議會にしこれに協贊を與へざる限り斯る外交官を任命するの意志なく且つ現在同問題に就て何等の考慮をも拂ひ居らずと語れり=華府二日發

シレシア國境案

オペルンに滯在中なる聯合國委員は上部シレシアの獨逸管理に關し調査の結果頃日の人民投票結果に據り波蘭との國境地點として擧げしプレス、リムブニック及カットウキッツへを除く一帶を獨逸に施政せしむべしとの報告書を聯合國評議委員會に送致したり=伯林二日發

愛蘭平和提唱說

前ダブリン市長ファレル氏の發表する所に依れば英國政府は自治領を基礎として愛蘭との平和を提唱すべく何時たりとシンフエン黨代表と會見するの準備あるもの如く出來得る限り加奈太等の行政を以てせんも陸海軍は依然共國政府保持すべしと=ダブリン二日發

平和宣言案可決

上院はノックス氏提出の對獨平和宣言案を多數にて可決し下院も近く可決の模樣なれどハーデング大統領は暫時投票差控を希望し居るもの如く該案兩院可決と共に單獨平和案の提出は避け得ざるもの如く右に關し國務卿ヒユーズ氏辭職の風評あり=華府二日發

童話 子守鼠の話

奈々子

諸君は子守鼠と云ふ小さい動物を知つて居ますか、丁度猫位の大きさで非常に長い尻尾を持つて居ます。而して此の子守鼠は其の長い尻尾を木の枝に卷きつけてぶら下るのが大好きなのです。而して此小さい動物に就いて面白いお話が澤山あります。

危いと思つた時には、何時でも子守鼠は死んだ風をします。すると誰も此の鼠をいぢめる事を止めるからであります。而して誰も自分を害する者がなくなつたと思ふと、そつと片方の眼を小さく明けて四邊をうかゞひそれからも一方を開いて能く見はし自分の安全を確める迄は髯一本動かさないやうに用心します。

諸君はカンガル夫人かフエアリーから子供を運ぶのに一番宜い方法を敎へて貰つてその上お腹の上に大變立派な毛皮のポケットを貰つて來た事を知つて居ますか。カンガルー夫人が歸つた時には本當に大自慢さうに見へました。而して子守鼠夫人も其を見ると大層羨やましくなつて、早速地の果まで出かけてフエアリーにカンガルー夫人と同じやうなポケットを拵らへて貰つて來ました。始めのうちは大變便利でよく歩けるので大喜びでした。

けれどもまた直ぐに不便を感じ出しました。と云ふのは、カンガルー夫人は一度に一疋の子供しか産まないけれど子守鼠夫人は一度に二疋も三疋も一緒に生みます。だから一つのポケットでは足りないのです。おまけに暫らく經つと子供達は大變肥つて來るのです。

或る大變星の明るい夜、子守鼠夫人は赤ん坊を一緒に皆んな一つのポケットに入れてフエアリーをお訪ねしました。ポケットは今にもはち切れさうに膨れて居ました。子守鼠夫人は悲しさうにフエアリーに云ひました。

『私の子供達が大變大きくなりましたから、私はもう一つのポケットでは連れて歩く事が出來なくなりました。其が私には大層つらいのです、だから其の事でまた御相談に上りましたので御座います』

フエアリーは暫らく默つて考へ込んで居た後で、子守鼠夫人にポケットから子供達を皆出してそこらの草の上で遊ばせるやうにお話になりました。其の樣子を見て居た子守鼠夫人は小さい鋭い齒をむき出して、不絕笑つて居ました。勿論フエアリーも笑ひました、子供の子守鼠達は大變惡戲者達でしたけれど可愛う御座いましたから。するとフエアリーは不意に魔法杖を三度空に振りました、そしたら今迄ふざけ切つて居た子供達はお母さんの背中に飛び上つりました。そして小さい尻尾を高く上の居に立てゝ先の方を少し後頭に曲げて居るお母さんの子守鼠夫人の尻尾に卷きつかせて、皆重り合つてかじりつきました。

『其で宜しい』、手をたゝいて、『サア、お前さんも御希みどほり皆を一緒に連れて歩く事が出來るでせう』とフエアリーは申しました。而して重いのでよろ〳〵しながら歸つて行く子守鼠夫人の可怪しな格好を見ると鳥でも獸でも皆失笑しました。隨分可笑しな格好だつたに違ひありません。

新借款團協定公文（下）

五、以上の場合に於て總ての契約は他の團體に[illegible]の責任を課せざる樣務むべく又此契約に署名する團體は各自の契約及び負擔を本團[illegible]と別離し整頓すべきものとす、其事業の實現に當り出來るだけ他團との[illegible]を求むるを要す、但し如何なる[illegible]にて實現さるゝとも其利益は本團とは別離して取扱はるべきものとす

六、本協約加盟の一若は二以上の團體にして下の如き事務に干與を受諾せんとする者は各自參加發行をなさんとする他の團體に對し書面に由る通牒を以て其事業を發せる團體の為に此參加發行の金額又は其事業を發行せん事を請求する權あり、而して斯る請求を受けたる團體は上記の額又は[illegible]團體中に指定されたる額（之を[illegible]と[illegible]）を發行する義務あり、此場合[illegible]を要す[illegible]

（二）此通牒は借款發行に對する最後の決定を經ざる以前に相手方に發すべき者とす。又は（借款發行が部分的にな）さるゝ場合には[illegible]發行決定[illegible]通知さるべきものとす

（三）或る通牒を受けたる團體は其通牒を發したる團體に[illegible]者間に均分さるべきものとす

（三）餘剩參加發行に關し其を發行する團體の爲に發行される額との間に區別を設け[illegible]此場合に借款發行を有効な[illegible]る目的にて[illegible]シンヂケート[illegible]配さるべきものとす

（四）餘剩參加を發行する者は本團體は[illegible]費用を自ら決定する權を有す

（五）餘剩參加發行を引受けたる者は[illegible]を發せる者に對し額面の一分半以內の手數料を請求する權あり。又其が單獨にて全部を發行するものに[illegible]要する費用に對して參加額は引受額に比例して費用を分擔するものとす

（六）餘剩參加發行團體は本協約[illegible]責任を負はず

（七）餘剩參加を發行する者は其引受額を自己の[illegible]發行する[illegible]分すべし

八、餘剩參加發行者は其全額の相場を維持する爲に最善の努力を致すべし

九、餘剩參加を申入れんとする者は本協約團相互の一致を得るに非ざれば其發行をなすを得ず

七、本協約四國團は各自の市場外に參與發行をなし得ず、又其一員が各自の市場に提供する參加發行は各自の市場に限られ其參加分擔者も亦各自の市場外に其を移動させざる樣最善の努力を致すべし

八、本協約は構成團體の多數が豫め十二個月前に其放棄を關係團體に通告せざる限り其成立の日より五年間効力あるものとす

以上關係各團體は正當の權利を以て協約す

（各關繫者署名）

失業者激增

二百万を超過

米國戰後失業の狀態に關し勞働省を初として各地勞働組合製造工場等の報告を綜合するに東部及中西部地方十二州のみにても其數二百万を超ね未調査の廿九州の其を合算すれば三百より五百万に上るべく、本年一月の調べに依ると人口二千二百五十六萬に達する大都市の失業者は百八十九万二千七百五十五人で其後尚ほ增加し居る。紐育州百五十万の工場中の失業者は三十六万四千八に上りシカゴに約十万 五百人以上の勞働者を有するイリノイス州の工場は平均三分の減員を行ひペンシルヴニア州の廿五万も有數なる大業州である。今調査の完全に近い州の統計を見ると

ニューヨーク	四十五万八
イリノイス	四十三万
ペン州	二十五万
インデアナ	同
オーハイオ	二十一万
ウイスコンシン	十四万
ミシガン	十万
西ヴジニア	五万
エヌエチ州	三万五千
加州	三萬
エルアイ州	二万千三百
ワシントン	二万
オクラホーマ	一万八千
ネブラスカ	一万二千
アイダホー	同
オレゴン	万一千
ケンタキ	一万
[illegible]	六千
ユーター	四千

人口變遷（上）

歐洲移民減少 海外移住增加

千九百十四年前に於ける米國移民狀態は頗る複綜し紐育市のみでも年々廿万の新移民に依る人口增加が示されてたが戰爭後

＝移民は途絶ね

新移民は數千に過ぎず殊に戰爭中は米國からの渡歐者は入國移民數を越ね紐育市の如きは死亡者に對する出産增加六万五千人を除き人口は減少した。移民總監は千九百十四年六月三十日の年報に於て移民入國數が年々百萬を超ねる狀か報じて其が制限を主張したが戰爭以來移民狀況は一轉して平均五十萬人弱に減じ渡歐者の增加を對照して合算すれば千九百十五年から二十年までの人口增加は十萬四百九十二人に過ぎぬ。戰前即ち千九百十四年の移民及移住民は共に莫大なる數に上り移民はやゝ數を增して當時カナダの如きは米國からの移住者に對し入國移民は三十一万一千人の優越を示して居た。今歐洲移民の狀況を千九百十四年と十九年とを對照すれば次の如くである（右は一九一九左は一四年）

	一九一九	一四年
墺國人	一七三	一〇〇、六九五
匈國人	七九	九八、八〇五
獨國人	二五	二八、四八六
希臘人	一五、四二四	二四、五四九
伊國人	三九、九一二	一九七、六一六
露國人	五八一	二〇〇、九一一
英國人	八三二	二二、五七七
愛蘭人	四九九	二〇、一二四
合計	七二、九七七	七七七、五六一

＝入國移民減少

更に精密に歐洲移民の入國と米國民の對歐移住とを調査するに千九百九年の移民六十五萬四千八百七十五、移住十八万〇七百四十七、差引四十七万四千百廿八人は千九百十四年に至つて移民五百十七万九千四十四人移住百卅五万六千七百八十四人差引移民過剩三百八十二万二千一百六十人となり千九百十八年には此關係が一轉して移民五万千六十三に對し移住三万千五百差引四百卅七人の移住者增加、翌年の此差額は益々激しくて五万九千[illegible]人となり昨年は一万〇[illegible]百卅八人の移住者增加を來すに至つたのであるから千九百九年以來の[illegible]入國[illegible]千九百十七万九千[illegible]移住者[illegible]万六千七百[illegible]人差引入國者多數[illegible]百八十二万二千[illegible]は千九百十四年から廿年迄の間に入國移民の過多に僅か十万〇四百九十二人に過ぎない（尤も此移民統計は紐育の人口移動と關繫の淺いカナダ、メキシコ、アジア等の移民を含むでゐない）

海員の罷業

調訂不可能か

米國海員同盟が雇主側の三割減給に反對し遂に最後の手段に訴へて同盟罷業を斷行すべく決したが既に一部機關師等は罷業せしを以て最初から調訂の望を[illegible]りつゝあつた船舶局でも强硬なる處置を執る事に決しベンソン局長は罷業の暁郵便物には軍艦をも使用すべく目下海軍省に交渉中で商務卿フーヴー氏は雇主に調訂を提議したが拒絕され此上は大統領を頼むの外無さ有樣であるが太平洋岸の一部資本家は此際海運界の不振を極めつゝある日本の船主等と交渉し日本船をチャーター形式で使用對抗せんと準備中である

爲替稍强味

賠償問題彰響

前週中の外國爲替相場は南米方面の下落を除き對歐爲替は獨逸賠償金問題解決の曙光認められてやゝ强味となり磅は三弗九十四仙五厘より九十五仙に昇りまたもフラーンは七・三六から一弗七・七一に騰つたが又下つて七・五三となつたリラも四・八二から四・九〇となり其他も一般に强味となつた

生糸界現況

春蠶は二割減

横濱蠶糸中央會から當地出張員居初寛次郎正宛に一昨日着いた電報に依ると現在生絲は帝國蠶糸會社持荷一万六千俵及び横濱在荷三万九千俵で此中一万七千は日下請渡中で今後入荷する古絲見込は二万五千俵で此中內國向は一万三千を占むべく先約定品及び帝蠶買收量は約三万の豫定である。尙ほ一般農家は愼重の態度で居るから春蠶掃立は略二割減りとなるべく豫期されてゐると

德洋丸出火

米國船救助中

東洋汽船會社貨物船德洋丸は[illegible]日[illegible]四時四十分西經百[illegible]度[illegible]緯四十[illegible]度[illegible]十九分の處で出火したとの無線電報が掛つたのでオレゴン州のマーシフィルドからバクスター號が救助に行つたが此時は既に海軍用船バドフオド號が急行して乘組員五十名を救助したとの電信があつた。德洋丸は昨年新造五千八百噸の鋼鐵船である

今回國會石[illegible]輸入 [illegible]氏が經營する辛[illegible]商會は[illegible]のアジアティクオイル會社と特約を結び同會社の日本總代理店となり大規模に原油、重油、輕油等を輸入し又海軍其他へ賣込む計畫なり

【以上二十九日發】

本社東京特電（日本電報通信社發）

疑獄事件の訊問

滿鐵社長野村龍太郎氏は今日東京檢事局で三度目の尋問を受け大連汽船會社長塚本貞次郎氏も滿洲丸賣買に就き今日費川檢事に三度目の尋問をされたり

苫小牧町の大火

北海道苫小牧町に大火あり遊廓其他目貫の場所千二百戸即ち市中の六分は燒けたり

聖上陛下御快方

天皇陛下は今日自動車にて[illegible]上御苑へ御微行遊ばされ諸種の餘興御覧遊ばされたり

【以上二日發】

正金輸出手形利率引下

同行は輸出利附手形利率を又一步下げて六步としたり

砂糖標準價格の引下げ

砂糖不振にて精糖買戾し標準價格二十圓五十錢以下買戾しを更に二十九圓五十錢としたり

四月下旬對外貿易

四月二十一日より三十日に至る下旬貿易差額左の如し

横濱 入超三百万圓弱

是は生絲の輸出百六十七万二千圓減じたると鐵板輸入百萬圓增加せるが故なり

神戶 入超千二百五十萬圓

大阪 出超六百七十九萬圓

【以上一日發】

紡績界やゝ好況

原綿出廻り時期と曩に買つけ置きし原棉ぼつぼつ輸入されて紡績手形漸次增加せるも金融界依然緩慢なれば各銀行にて奪合ひの體にて從來不引合なりし中絲も再三商談出來る樣になり、太番、細物、瓦斯絲等は可なり高價の原綿を使つてもなほ相應の利あり、新立紡績會社中にも續業開始を急ぐ者多し

關西生絲市場分立事情

關西生絲市場設置運動の原因は關西製絲業者の見地よりして横濱に於ける生絲取引方法に弊害多きと帝國蠶糸會社並に横濱側問屋業者の態度につき常に不滿なるに胚胎し關西絹業者も亦此運動を後援することを決議したり

六月の波を蹴つて 初航海に就く巨船太洋丸
白象の如くに美くしい瀛船

獨逸より賠償船カツフ フインステルは今回其名も太洋丸と改められ來月を以て日章旗と東洋瀛船會社の社旗とを掲げ日太平洋を横斷して廿二日桑港に着き三十日横濱に向つて航行すべく當地東洋瀛船會社出張所では既に同船への乘船申込人が日々殺倒しつゝあると云ふ有様であるが是に就て同出張所員は語る様『太洋丸は噸數一万四千五百噸、長さ五百八十呎、幅六十五呎、深さ三十五呎、速力十八節と云ふ大船で、乘載客數は



一等四百十六人、二等百二十八人、三等八百五十八人收容特別三等百廿人を收容し得る。層數は八層で、散歩甲板は極めて廣く又全部通路も同様で上下甲板の間隔は他船に比類無き高さで從つて室も廣く空氣の流通もよく、どし／＼と高價に設備されて居る。殊に一等客用たる談話室、大小食堂、喫煙室、兒童遊戯室の諸室並に――噴水の設備を有するウインタアガアデンに至つては特筆の値がある。其他の特別設備を擧げれば上等客用として甲板五層を連絡する昇降機を有し最上甲板に常設する大水浴場、散歩甲板に於ける寫眞現象室、三つの病室、應急用ガソリン發電機、船内の空氣を清める爲のオゾーン發生機、電話交換所、電氣料理室等で船内の總ては電氣一式で、船室は一人二人三人又は四人床を具へ多數の專用浴室附客室を有し、上等床四百十八の内二百五十二は下段床で是も普通船床式に依らず陸上ホテルと同様であるから

――太平洋横斷船中最善最美の客船と云つてもいゝ程である。此船は元ハムブルクアメリカン會社の南米航路船だつた』云々。尚ほ船賃に就ては問合中だが何してもでつかい物を好むがなべての人情であるから太洋丸は定めて内外人好旅客の噂の的となる事であらう。

天氣豫報
素人も出來る

春になつて郊外へ散歩の季節が來た。明日は天氣だらうか、雨だらうかは毎晩寢る時に必ず頭に浮ぶ心配事の一つである。自ら人に出來る天氣豫報法を一生仕事と心ね數十年來研究をして居た米人フアマア ダン氏は近く之を一冊に纏めて出版するそうだが其中から興味ある個處を抄出する。

イ、鷗の飛ふのは雨の徵候
ロ、鷺鳥が水を潜つて羽を洗ふのは好天氣の兆
ハ、雀が騒々しさうに鳴く時は雨
ニ、蜜蜂が巣に籠るのは雨
ホ、猫が耳を撫でる時も雨
ヘ、羊がごろりと横になつて惰けて居る後には雨
ト、朝雲が灰色の時は其日は好天氣
チ、薄黒いどんよりとした青空は風の兆
リ、黒い浮雲は雨
ヌ、浮雲が入亂れて動くのは天氣續きの兆
ル、鵞鳥のウイ、ボーンが黒く藍色を帶びたら其冬は寒い
ヲ、秋になつても枯葉が枝に殘つてゐるのは大雪の徵
ワ、朝霧は好天氣の徵

ラジウム發見の 婦人學者
巴里より渡米

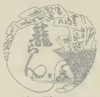
ラジウム發見者として名高いキユリエ夫人は米國へ立つ前夜の五月三日に佛國官民の盛大なる送別會に臨んだと云ふ飛報があつた。

夫人はポーランドの生れで五十五才未亡人である。十五年前キユリエ教授が巴里の乘合自動車に轢かれて落命して以來其後を享けて物理學の講座を受持つて居る。レントゲン教授がエクス線を發見して後同じ様な線が他の物からも放射されはしないかといふ問題に就て研究が始められ佛國のベカレル教授はウラニアム酸が特殊の放射をする事を發見し其研究を進める爲にキユリエ夫人の助けを乞ふた。此放射が未知の數種元素のの微量の存在に原因して居る事を發見したのも重にキユリエ夫妻の功である。ウラニウム礦塊は價の高いもので容易に供給を受けるわけには行かないのだが墺國政府がウラニウムを取つた後のかす、それは價値無きものと思はれてゐたもの一噸ばかりをキユリエ夫人へ寄贈したので夫人は其を分析して見ると段々色々な新元素が見出されて來た。出身地に敬意を表す爲に命名したポロニウム、アクチニウム其他既に知られて居たバリウム等が出て來た。そうして數年の功勞の結果が千九百年のラジウムの大發見となつて現はれたのであつた。此發見後物理學界に所謂ラジオ活動を研究する幾多の學者が出て來、中にも夫人の門弟の英人サア アネスト ルサフオードは今迄物體を構成する最小根元は原子であるとされて居た者が更に微小の者に分解される事を知つた。それで總ての物は分解さるれば結局水素になるだらうといふ事である。

希臘の哲學者が天地は只一つの物から成ると云ふ說が今は學術的に證明さるゝ事となつたのである。ルサフオードはラジウムの力で原子を破壞し其破壞される微小物は一秒間に數千里を走る速さで動き其を二秒の三十萬分一の電光で寫眞にとり是迄最小不可分物とされた原子よりも尚ほ小さい者があるとの實證を得た。此物は原子の千八百分一の重さである。爪垢程の量のものが何千弗といふ程高價なラジウムを

世界中米國が最も多量を有して居る

コロラド州のパラダイスヴアレの礦山が世界一だがユーター州のグリーンヴアレの方が便利が善いので多く此處から取られる供給が比較的豊かなそして夫人の研究法を大爲掛にやつて居る米國を見まふのはキユリエ夫人の希ふ處であらう。夫人は自が發見に特許を附けず其に就ての問合せに報酬を望まず實驗法を公開して隱さない。大學から貰ふ給料は皆研究に使ひ、研究と二人の子供を育てる事に專念して他に何の求むる處も無い。今度米國婦人は夫人の偉功に酬ゆべく贈るに一グラムのラジウムを以てするのである。



千歲の靜江裙が近頃めつきり肥ねて來たので第二世の出來かと思つたら從來の夕飯三ばいを四はいに擴張して湯づけをかき込む事にしたからださうな(情報局)▼東宮殿下もいよ／＼近々英京へ御着になるそうだが隨員の官僚共が型の如く物體振つて英國民の感情を害しなければいゝがと心配でならぬ(憂國家)▼熊囊や芋八など籠黨雄豪連の叉書が近來絶ねて見ねぬが眞逆死んだわけでもあるまいに老衰事に堪ねず退隱と云ふでもあるまいに(ジヨン)

自然に技巧を加へた その面影
――凡味そのものゝやうな取り扱ひ方
御入院の前の 中瀨夫人

間接には常にお噂さを承りながら逢ふべくして逢ふ機無く幾日かを過ぎ、中瀨夫人をお訪ねしたのは何と無く梅雨晴れの蒸し暑く、大阪ならばどぶの臭ひがしてシチラリアなど思ひ出さるゝやうら日でした。

銘仙らしいがらの日本織物を縫ひ變へたらしい召物の上には是もお手縫ひらしい、處々に色美しい刺繍の施されたエープランを掛けた夫人は取り次がれた。まだ幼稚園兒のお嬢様のお言葉で御不審を懷かれたらしい御様子で出て見られました。

『まあ、さやうでいらつしやいますか、さあ、どうぞお掛け下さいまし』と笑顔にうち解けられたお氣持ちを露はに示されて記者に椅子をおすゝめ下さいました。

『母様、どなたか知らない、どこかのおば様が入らつしやいましたよ』と言ふものですからね』と夫人はお如才無く

『昨年の四月にシアトルからこちらへ參りました。アパアトメントも結構ですけれど入口のドーアを開くともうお隣りでせう、何ですか長屋住ひの様で』とお仰有るお顏は厚く積み上げた煉瓦造りの家内の常として何と無く薄暗い感じのする室内の空氣の内に白く浮き出て大層御血色良く見ねました。それだのに夫人は

『來週は入院するかも知れません。少し手術する處がございましてね、なに五日でなほるとおまして、仰有つて戴いて居ります位で、何でも無いんですけれど』とお仰有る。

『米國へ來る前、腎臟を惡くしまして、病院には丁度三年居りました。お産を致しますとか、く身體に故障を感じまして、それに一度そんな病氣をしたものですから』

お子様は三人被在います。

『婦人會ですか、出たいと思つては居りますが、一度出損ふと何だか出時を失ひましてね、それに三人も子供がありますと何か知ら用事が多くつて、頼めば宅の女中(米人)は子供ずきですから面倒を見てくれるのですけれど』

『中瀨様ならお電話も何も不用です。あの方は地味な御方で大抵家にばかり被居るから』と伺つて私も突然にお訪ねしたわけでしたが。

『いゝえ、參りますとも、子供を寢かした後で、一通り有名なものは見て置くがよいと存じましてね、でもなか／＼澤山でせう、活動でもオペラでもお芝居でもなか／＼見きれません』

『日本のに比べてどうお考へです？』と伺ふと

『私は日本のゝのは餘り存じません、何しろ父がやかまーくつゝ、そんなものは見るものでは無いと頭からけなすのでしたから。生家は伊集院と申しまして薩摩です。わゝ、子爵になつて居りますね、なんでも祖父の時に祖父が弟で分家したのだと申しますが、從兄弟の子になると本家の子爵家とは遠々しくなつて居ります。青山女學院ですか？女學部だけです。姉が米國の大學を出て(今東京專習大學教授)東京に居たものですから私は姉と一しよに居ましたので それから御存じですか、神戸の松榮幼稚園、そこの保母科に二年居りました』

と承つて私にはなるほどと頷かれる處が澤山ありました。

肉親の親が肉親の子供を取扱ふのだとは云ふものゝ、一寸した接し工合からして和らかで丸みを帶びた自然の技巧の具はつた御様子がお居間に通ほされた瞬間から感ぜられて居ました。

『今も其方の御研究を御續けになりますか』

『いゝえ、もう御覽の通り子守で忙しく暇がありませんから』

呼寄禁止
愚劣なる對策

事態此れ乃帝主義の外務當局者が平生親切に在留邦人の利害休戚を考慮せざるは江湖周知の事實なれ共例の加州に於ける土地問題、一般投票に對する善後策として幣原モーリス交渉となり昨秋以來數回に亘りて商議の結果或種の成案を捻出し、兩大使より日米各當局者に對し推薦の形式を以て協商の基礎的案件を協定したるは共和黨内閣成立前のことなりき。然るに右に關し信憑すべき筋の報道に依れば現在日米紳士協約改訂に就ては新國務卿ケーロッグ氏も同意を表し字句に多少の修正を加へたる上本年七月頃兩國政府より發表すべしと豫測せられつゝあれど、該條項中日本が絶對に移民を米國に渡らさゞる[illegible]邦人の[illegible]に制定せられたる[illegible]條約の[illegible]の如き[illegible]實行[illegible]次第なれ[illegible]是なるのみならず[illegible]不合理[illegible]拝者[illegible]語り居たり。

聯合傳道團を中心とせる一派はウォタア[illegible]ス氏とアメリカン・リーグ・オブ・チャーチスを中堅とせる一派はアカア氏を太西洋沿岸に派遣し、百方運動中なるが後者は前者の日本人不同化論、日本人會及び日本語學校攻撃に對して左の對策を定め遊説中なりと云ふ。

一、在米日本人會は凡て總領事館との關係を絶ち在留證明、旅券査證、國籍離脱の手續は日本人會を經由せず個人對總領事館扱とすること

二、日本政府に請願して日本人系米國市民の徴兵義務を一切免除せしむること

三、米國出生の日本人兒童を教育の爲め故國に送還するは米國を自國とする精神に背反するものなるを以て一切禁ずること

四、日本語學校は布哇に於けると同じくこれを州教育課監督の下に經營すること

早大歡迎
校友會の運動

早稲田大學野球部は[illegible]本月[illegible]來紐[illegible]校友會幹事[illegible]磯雄教授の意向を聞合中なるが早大側にては一般的にこむことを希望し居る由[illegible]何れ同教授より滯在日數等に關し詳細なる回答に接したる上一行の接待方法を講ずる[illegible]紐育日本人會に[illegible]安部教授に[illegible]なりと。

正義派對抗
東部排日宣傳

[illegible]

追悼會開催
紐育教會にて

紐育日本人基督教會にては去る一日午後八時故理事益満五郎氏並にトラスター岸信竹治氏令息の追悼會を開催したり。出席者約八十名、一同讃美歌の合唱ありそれより清水牧師の祈禱、長谷川[illegible]氏の開會式辭に次ぎ評議員田善藏氏は會員を代表して弔詞を陳べ高見ドクトルの追悼演説あり清水牧師夫人は亦婦人部を代表して一場の弔詞を述べ婦人部の讃美歌清水牧師の説教を了へたる後岸信竹治氏は起ちて謝辭を陳べ千種夫人の獨唱清水牧師の閉會の祈禱ありて閉會せり。

病死の同胞
身元は不分明

日清戰役當時紐育ヘラルド社にありて飜譯に從事せりと傳へらるゝ山口縣人或は長崎縣人と云ふ=トーマス山縣=本名不詳=なる四十五六歳の同胞は曾てブロードウエー ラウス氏方に就働せることのありしが、最近東四十五丁目十一番なるアパートメントホテルにバトラーとして働き居たる中咽喉癌に罹りポストグラデュエート病院に入院の上手術を受けたる結果病勢俄に革まり遂に去る二日同病院にて死去せる由。右に就き日會にては本書記出張同氏の遺物を調査したるも出生地、年齢等全然不分明なりしが山縣氏は十數年前米婦人と結婚し本年十三歳の[illegible]人あるも[illegible]不明、夫人は數年前死去せる趣に付右の消息を知れる同胞は速に日會[illegible]。

特別廣告

五月八日の聖日は『母の日』として之を紀念し特別集會相催候に付一般同胞諸士の來會を希望す殊に御婦人方の御援助を願ふ

共勵會　七時半　沖山女史
禮拜説教　八時　清水牧師
母の愛を想ふ。

紐育日本人教會

日本倶樂部總會

日本倶樂部にては定款第九條の規定に基き來る十二日（木曜日）午後八時を以て定期總會を倶樂部樓上に開催し次期理事の選擧を行ふ筈なるが、理事の員數は今回之を四十名に增加すべく南滿鐵道、及び朝鮮銀行代表者も同倶樂部の社債を分担し新に理事に加はるべしと云ふ。尚當夜總會終了後直ちに理事會を開き次期役員を改選する筈にして目下の豫想は會長に[illegible]井領一郎氏副會長に今村幸男氏、幹事に田島繁二氏會計に柏木秀茂氏選任せらるべきかと觀測せらる

特品部活躍
ジン商會經營

當市東十五丁目十六番に於て[illegible]籠類の飼育を專門としつゝあるチャーレス ジン商會[illegible]は曩にルイ グリーマン氏を聘して特品部を開設し日本商品中のノヴェルティ類獨逸品北歐製品の外米國品にて花瓶の取合物キャンディ、ボックス其他低廉にして賣脚早き商品を取扱ひたるがグリーマン氏は多年森村兄弟商會のセールスマンとして敏腕の聞ありし人にて鋭意特品部の擴張を謀り目下各地方に代理店を設置し旅賣子數名を督して活躍しつゝあり、特に夏場營業に適する商品を有し居る趣にて邦人顧客を歡迎すと。

信用組合の近況

紐育日本人信用組合會計報告に依れば去月末現在銀行預金は四千余弗貸出總額一万二千三百十八弗余投資額七千三百廿五弗余にして去月中年四分の割合にて組合員に配當を行ひたる由。

伊藤道郎氏舞踊

來る七日スカースボロに於けるヴァンダリップ氏邸にて催さる可き春季園遊會には伊藤道郎氏出席得意の舞踊を來賓に示す由なるが、伊藤氏は故フェノロサ博士の飜譯にかゝる猩々、羽衣等を「能ドラマ」と命名上演する筈なりと云ふ。

●日本人會理事會　紐育日本人會理事會今期第一回理事會は來る十一日午後七時晩餐會を兼ね日本倶樂部に於て開催し新役員の選擧、[illegible]禁止法案再議、[illegible]會開催其他重要會務に關し審議する筈なりと。

●紐育教會ピクニック　紐育日本人基督教會にては昨三日午前會員中の有志者數十名ジャメイカ ヒルに於て清遊會を催したりと

●紐育教會母の日　來る八日同教會に於ては『母の日』と稱し共勵會並に禮拜説教共母を主題としての感話、説教あるべく多數邦人の出席を希望する由

●日本倶樂部新委員長　日本倶樂部今期の委員長は曩に理事會に於て豫選の結果左の諸氏に内定せる由

家政部委員長　堤　彦一
入會部委員長　新庄清一
圖書部委員長　長沼四郎
遊技部委員長　中畑精一

●横濱正金公債部轉室　横濱正金銀行紐育支店にては今回事務室擴張の爲め、公債部並に利札部を連接せる次室に轉せしむる由なり

個人消息

●高木武夫氏　前青山學院々長高木壬太郎氏令息の同氏は曩に高木君子孃と美以教會に於て華燭の典を擧げ新婚旅行中なりしが頃日歸紐九月トロント大學に遊學する由

●三井弁藏氏　三井物産の同氏は今回ニューロシェール市に轉居したり

●杉本万吉氏　從來ブロードウエー五千番に寄寓せる杉本寫眞館主の同氏は去る一日西五十七丁目四十四番スッデオ所在地に轉寄せりと

●小林正直氏　日本倶樂部副會長の同氏は此程倶樂部に對し金三百弗を寄附せりと

●村山順氏　本年コーネル醫科大學解剖科に於て特異の任務に從事し令名ありし同氏は今回華府國民地理學協會の招聘に應じ六月下旬家族を引纏め同地に轉住すべく尚同氏の專門技術たりし解剖腦髓透寫術は依然繼續依囑に應ずと

●一宮鈴太郎氏　客月下旬渉港に赴きたる一宮正金取締役は去月廿日來米せる本店總務課次長橋爪源吾氏同課員清瀬次郎氏帶同本月七八日頃桑港に赴く筈

●高峰讓吉氏　目下北カロリナ州ビルトモア養牛園に靜養中の同博士は最近徐々に快方に向ひつゝある由

●松方幸次郎氏　川崎造船所長の同氏は今週金曜日來紐の豫定

●陣野愛次郎氏　名古屋高工出身にて神戸に於ける染料商の同氏は去る一日着紐染料に關し視察を遂ぐる由

●山下[illegible]氏　東京帝大工學部教授の同氏は此程英國より來紐目下ホテル コモドアに滯在中なるが來月二日桑港發春洋丸にて歸朝の由

●大[illegible]氏　日本郵船紐育支店員の同氏は此程香港支店轉任を命ぜられたりと

●篠崎清次郎氏　古河商事會社前紐育支店長の同氏は歸朝後横濱護謨會社（古河系）に轉任

●山内重馬氏　ピッツバーグ方面に出張中なりし高田商會理事の同氏は兩三日前歸紐

●福岡康治氏　當地島商會員の同氏は本日當地發晩香坡經由一時歸朝せり

●藤井隆宣氏　曩に渡英せる前青年會幹事の同氏は去月下旬倫敦に着せる旨入信ありたり

●高橋誠一氏　滯紐中なる大林組技師の同氏は六月二日桑港より紀洋丸にて歸朝の豫定

●鈴木軍藏氏　海軍土木技師の同氏は六月末日天洋丸にて歸朝する由

●岡田謙氏　アクキタニア號にて[illegible]紐せる農[illegible]務技師の同氏は昨日出發歸朝

●左近義弼氏　滯紐中なりし同氏は米國東部各地視察を了へ同日出發桑港よりの便船にて歸朝

The Japanese Times

紐育新報

VOL. 11, No. 722. SATURDAY MAY 7 1921.

THE JAPANESE TIMES
... Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring ...
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Midzutani Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy, $5.00 per year postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

東宮御着英

精神的の貢献

東宮裕仁親王殿下は明後九日を以て大英國の首都倫敦に御安着遊ばされ給ふ。東海島邦六千万余の民として誰か此空前の盛擧を祝賀し、至誠奉祝の意を表明せざるものあらんや、顧るに、日本建國以來茲に二千五百八十有一年、皇統連綿として既に百廿三代を數ふ。然かも天皇若くは皇儲にして外土を巡遊し給ひしものは未だ曾てこれあらず、蓋し建國當時我皇室は武勇拔群の英邁に富ませられ、呑天翻海の偉業を遂げさせられしかど、國土東洋の海端に偏在して世界の中心より隔り、冒險心の活躍も地境に制限され、其後世治まり唐土との交通開始せられたれ共、皇室の地位は漸次神秘的となり藤原氏も皇室を俗界より隔離するを良政略とせし爲め、御外遊は勿論帝都以外の行幸啓も稀有の例となつて居たのである。

我皇室が斯の如く超世間的となり民衆も神格視する間に、歐洲諸邦の皇室は常に實世間に觸れらるゝと共に、地境相接し、國際的關係の紛糾顯著なると皇室の位置も天壤無窮に非らざる理由等に依り皇儲の御外遊は決して珍らしくなかつた、然るに現下の我國を見るに、皇室の地位安固にして永久不易なる事は前記の如く、この点歐洲諸國と其趣を異にすれど、千里を比隣とし國際關係益々紛糾する今日に鑑み、將來の我が國交が皇室の御親和、御交誼、御努力に俟つ所多きは遼略するに難くない。此の意味よりして我等は衷心より今度東宮の御訪外を奉祝する者である。

東宮今回の御訪英は何等國際的使命を有せず、先年コンノート殿下の御來訪に答禮し且つ戰後歐洲の實況を御視察相成るにあれば、我等も殿下の御巡遊が純日本式でならせ給ふ御修養、御見聞たる意味に於てこれを欣ぶ者に外ならずと雖、然かも時恰も日英同盟更新の重要機なるを思へば、其の英國御訪問が尊嚴なる諸帝國に冠たる英國皇室と我皇室の御親交、延ひては兩國民の親善に精神的貢献を見るに至るべきは我等の信じて疑はざる所である。我等米國に在留する臣民として、紐育埠頭親しく殿下の御英姿を拜し得ざるは衷心より遺憾とする者なれど、殿下が先づ世界に誇る可く最も美しき政治と國家を有する英國及び歐洲の民を親しく御視察遊ばされ、短を捨て長を採り、一路平安、再び日出づる國に恙なく御歸着あらんことを、殿下御着英の日を思ひ遙かに奉祝の意を表す。

東宮殿下の御着英をことほぎて

國津歴史に黄金の字もてしるすべき大正の十とせ五月九日

大御艦香取鹿島ゾ神御靈守らひまさむあした夕べに



御出發當時の東宮殿下

い行きめぐり示し給はんひんがしの日出づる國のゆたけき心

天地の神に請ひ禱る高光る日の皇子の御上幸はへませと

本社東京特電（日本電報通信社發）

陸軍更迭（福田參謀次長臺灣へ 菊池陸軍中將後任說）

問題の田中陸相留任せん

上原參謀總長の授爵勇退の兆と共に陸軍要路に異動あり、參謀本部次長福田雅太郎中將は臺灣駐屯軍司令官に補せられ本日宮中に於て親補式を擧行、菊池愼之助中將參謀本部次長に榮進す可く參謀本部總務部長武藤信義中將第三師團長に補せられしが屢々辭職を傳へられし問題の陸相田中義一中將は近く陸軍大將に昇進し當分留任すべしとの說盛んなり＝四日發

英米代表の齋多政府調査

在東京米國大使館附武官アボット博士及武官一名は曩に齋多に到着したるが英國特使海軍大將ブリンフ提督及び浦鹽軍事使節等も亦齋多に赴き共に極東共和國の狀態を調査中也＝四日發

渡米議員團顏觸一部變更

來る八日横濱發春洋丸にて渡米すべき視察議員團中松田三德氏令息の病氣、吉澤太一氏事故あり共に同行を中止せし爲め代議士矢島專平氏（山口縣第七區選出庚申俱樂部）及び熊谷直太氏（山形縣第二區選出政友會）代り渡米すべく一行の大部分は歐洲を經由の上歸朝する豫定の如し＝四日發

鳩山代議士も疑獄連累か

豫てより東京疑獄に關係ありと傳へらるゝ政友會代議士鳩山一郎氏は本日遂に本事件に關聯し豫審判事の取調を受けしが曩に市會議員を辭職せし加藤正義氏の後任として早川千吉郎氏當選せり＝四日發

英國新聞王時局觀

排日排英論者の誤解釋明

英國新聞王ノースクリッフ卿は本日米國紳商團歡迎宴の席上にて時局を論じ英米新聞紙が常に黄色紙的色彩を帶び互に排斥せんとする傾向を攻擊せし後『愛蘭問題の如き少しく事實の眞相に觸れなば英國の意志は判然すべく愛蘭獨立論者の主張は恰かも米國よりロングアイランドを全然分離するに齊し特に同問題は米國と關係深く從つて單なる英國の問題に非らずとせば米國は一層切實に事實を學ぶの要あり、其他米人は石油利權、ヤップ島管理及日英同盟、日本皇太子の訪英及び英國飛行家の日本訪問等を誤解する者あれど英國にして若し米國を目標とする日英攻守同盟を締結せば太平洋の自治領は斷乎として反對すべく日本皇太子の御訪英は常に海外視察に赴く者同樣何等不自然なる行動に非らず若し夫れ我が海軍飛行家の日本訪問に至りては一に我が飛行家の手腕優秀なるを信頼せし日本政府の行動たると共に産業不振より生ずる國內の失業狀態に關聯する所多し』云々と語れり＝倫敦四日發

排日議員團各州委員任命

十一州より二名宛を選定

曩に加州を中心として排日問題に關し結束以て中央議會に行動を執る可く太平洋岸十二州より成り上院議員ハイラム ジョンソン氏を委員長とする排日議員團はジョンソン委員長に依り各州より各二名宛の委員を任命せり右委員は上下兩院議員一名宛にして、アリゾナ〔アシャースト、ヘイデン〕コロラド〔フヰリプス、チャンバレーン〕アイダホ〔ボーラ、スミス〕モンタナ〔ワルシユ、マコーミック〕ネブラスカ〔ノーリス〕ネヴアタ〔ピッツマン、アレン〕新墨西哥〔ジョーンス、モントグ〕オクラハマ〔ハレルド、マククリンテック〕オレゴン〔マクナレー、シンノット〕テキサス〔シエパット、ガーナー〕ユタ〔キング、リーザウッド〕華州〔ポキンデクスター、ミラー〕以上廿三名にして土地所有禁止移民絶對禁止其他に關して討議すべく加州選出兩院議員は全委員として協調す＝華府四日發

軍備縮少は望なし

海軍委員會は提案を拒絶

上院海軍委員會はハーデング大統領と協議の結果ボーラ氏提出の海軍々備縮少決議を容認せず下院通過の豫算案三億九千六百万弗を四億九千六百万弗に增加すべく可決したるが增加額の重なるものは航空隊費千二百万弗、飛行機運搬船二隻千五百万弗、加州アラメダ海軍根據地創設費七百万弗及主力艦隊建造費七百萬弗等にして大統領は現下國際關係は到底軍備縮少を斷行する能はず故に本問題の決定は大統領の掌中に保留し議會の干渉を好まずと云ふにあれどボーラ氏一派は飽迄前期議會に提出せし日英米軍備縮少案を固執すべく民主黨選出ポメレーン氏は其間日英政府と交渉して海軍力の縮少標準を樹立するの權能を大統領に能ふべしとの議案を飽迄提出すべしと稱し居れり上院一部と大統領との反目は今後顯著なるものとなりて施政上に現るゝに至らん＝華府四日發

最高評議委員會參加是非

米國政府管理抗議の回答

聯合國は英國大使ゲッデス卿を通じて本日正式に米國が聯合國最高評議委員會、對獨賠償委員會及聯合國大使會議に參加する樣正式に慫慂したるがヒユーズ國務卿は右の文書を受領するや直ちにハーデング大統領と會見し種々協議する所ありしが本問題は多分明日の內閣々議に附せらる可く米國の態度は未だ決定せざれど聞く所に依れば米國政府は聯合國が未だヤップ島及其他の委員統治問題に對する回答を發せざる爲め外交政策の樹立に困難し居ればこれに對する聯合國の態度にして確定せざる限り依然傍觀の態度を取るべけれど對獨賠償委員會の參加は或ひは實現さるゝに至るやも知れず、ハーデング大統領がノックス氏の對獨平和宣言案を下院にて討議するを好まざるも一に聯合國の委任統治抗議に對する態度決せざる爲めなりと消息通は語れり＝華府五日發

獨逸內閣の總辭職

聯合國代表最後通牒調印

聯合國代表は今朝會議の結果豫期されし對獨最後通牒（本紙前號所報）に調印し午後十一時在倫敦獨逸代表オーツゼン氏に交附し來る十二日迄に回答をなさずんば直ちに出兵を斷行と決定しロイド ジョージ卿は詳細に亘り對獨賠償經過を述べ佛國の態度を辯護して議會の協賛を求めたるが獨逸內閣は聯合國の態度決定して米國の調訂絶望の報に接するや直ちに辭表を提出しエベルト大統領は目下聯立內閣を組織すべく首相を物色中にし、後任外相としては現英佛駐在大使中より任命すべくエベルト大統領辭職の噂あれど未だ確實ならず＝倫敦五日發

聯合國委員評議

聯合國最高評議委員會は近く白耳義オステンドに會合してヤップ島委任統治、上部シレシアに於ける波蘭人の暴動、獨逸賠償案其他の重要なる國際問題に關し討議すべく特にヤップ管理案は愼重に協議の上米國に回答を發する筈＝倫敦五日發

伊太利外相聲明

伊太利外相ソフザ伯は倫敦よりの歸途ヤップ問題に關するカーゾン卿との會見談を語り伊太利は米國の抗議を正當と認むる者にして戰亂の勝利に多大の貢獻ありし米國の主張を無視するは不可能にして伊太利政府は本問題に關し米國の立場に味方する旨通告せりと＝巴里五日發

シレシアの暴動

曩に人民投票の結果上部シレシアが獨逸の掌中に歸せるを憤慨せる波蘭は聯合國指定の國境に撤兵せざるのみか武力に訴へて駐屯せんとする爲め獨逸人民との衝突絶へず遂に聯合國は軍隊を以て波蘭人の暴動を鎭壓中なり＝伯林五日發

哲人の離婚許可

曩に支那にて逝去せりと傳へられたる哲人バートランド ラッセル氏夫人アリス ラッセルは豫て離婚訴訟を提起中なりしが本日を以て正式に離婚を許可されたり＝倫敦五日發

備考 ラッセル夫人は米人にして費府出身のアリス ピアサル スミス孃にして千八百九十四年倫敦にて結婚千九百十一年來別居し昨年八月同氏がブラック孃と相思の間柄なるを理由とし離婚訴訟を提起したり、尚ほ一度逝去を傳へられし氏は現に生存せりと報ぜらる

一筆啓上

亞米坊

口一筆啓上仕候目に青葉山杜鵑初鰹の好季節と相成候處頃來霪雨點滴降りみ降らずみ甚だ以て鬱陶敷折柄に御座候。山杜鵑は新城西州サムミット附近のゴルフリンク邊へ參り候はゞ三年に一度位は聽き得べきかと申居候雅客も御座候へども蔚然たる青葉に眺め入り候てアピセロの初鰹を味ひ候義はダイクマン乃至リヴアサイドのアパートメントにて結構と存候。尤も在紐四千の君子國々民の大部分は蒲鉾とか申す背の圓い魚族が生れながらにして長方形の板の上に附着致居候樣御承知相成候事故、一丁羅の褞袍を角の伊勢屋に持ち込むで迄初鰹の佳味を賞玩する程の風流氣は御持合せ可無之と拜察罷在候。

口乍併左近義彌先醒の口吻を眞似る次第には無之候へど兎角人生は『喰ひ氣と色氣』に充たされ居候。其昔貝原益軒と申儒者は口腹の慾に親み候は人間最下等の娛樂なりと主張致候得共、蓋し喰い氣は色氣と共に至神至聖なる人間の慾望に有之否人間存在の要訣に有之左近先醒が喰ひ氣と色氣を離れて人生なしと斷ぜられたるは誠に理由ある義と存候。益軒居士の眞意は口腹の慾に囚はるゝを非難したるにて止まり必ずしも食慾を以て下司一徹なりと申たるには無之と善意に解釋致候方至當と可申候。吾人平生の喰氣を滿足せしむるは人間の活きむとする崇高貴重なるムーヴメントの一なること殆んど議論の餘地なき所と存候。

口然るに近代の半可通は兎角人間社會の事相を高尚がらしめむとする常癖有之、或は『インテレクチアル アップリフテキング』と稱し亦或は『スピリチアル エキザルテーション』と唱へ珍紛漢紛吾人には諒解覺束なき唐人の寢言を駢べ立て大切なる人生の實際的問題を迂遠なる抽象的修辭を以て糊塗し了らむとするは頗る非常に愚劣なる努力と可申數千年前伯夷叔齊と申兄弟の聖人さへ首陽山に入り候て以來薇を採りて食用に供したる實例も有之聖人となりて羽化登仙の境地に接近せる活社會に必要なき人間さへ薇ぐらいは喰はねばならぬ點を考へ候ても如何に喰氣の維持と適當なる發達が凡ての社會に欠くべからざるものなるかを知るに苦まざるべく候。現に明治維新の元勳にして代表的ミーラの典型たる山縣公の如きも鶯同樣餌擦を喰ひつつ死期の到るを待ち居る次第に候

口左候はゞ喰ひ氣の罕むべからざるは瞭然たる次第に御座候はむ乎。然れ共食物の撰擇を怠り徒らに喰ひ荒らし且つ喰ひ潰すは宜しからざる間敷と存候狹からぬ世の中には克く人を喰ふ者など有之此輩は東京市疑獄關係者の類にして砂利を喰ひ、瓦斯を吸ひ、電力を喰ひ遂に三百万の市民を喰ひ倒したる義に有之其他石炭を喰ひ瀛船を喰ひ候怪物百出致居候折柄御同樣活きむと欲せば先づ喰はれぬ用心肝要至極と確信仕候、色氣に關しては追つて一筆啓上可仕候。匆々

私の專門はピアノ

――初めから終りまで一本調子です――

吉田のぶ子女史

〔その面影〕

吉田のぶ子女史は横濱共立女學校の御出身、御卒業後は母校教師をやつて居られたりですが、御志を立てられて歐洲大戰の始まる少し前に御渡米、御着米後は種々な方法で生活費を得ながら遂に御めでたくイムスティテユーツ、オヴ、ミユージカル、アーツを過ぐる年御卒業になつたのでムいます。

フランク、ダムロシの指導するこの學校は私立でありますが米國で一流の音樂學校として、邦人が曾て在學して居られたさうです。然し皆中途で止めてしまひ本科卒業生の榮冠を羸ち得られたのは、吉田女史が一人のお方であると云ふことであります。

「充分お金の用意でもあればともかく、生活費を得ながらの勉强は御經驗のある方にはお分りでせうがなかなか骨でしたね。私は幸ひ事に案外產むが易く解決がいつも着きましたのは或る保倅でした。はい、日本品を賣つたり、と言つてもお店を出したわけではありませんが、只此國の知り人をたよつて、それからそれへと賣つたのです。夏休みにはもうすつかりお金まうけの爲に學校で幹事の方の事務員なりセクレタリなりの樣な事をして働き通しました。ですから働きながら勉强し居られる方を見ると同情に堪ねません。」

『日本でどうですか？』はい、ロイテルさん――御存じですか上野の音樂學校の先生――に就いて學んで居りました。で何んですか根本的に、組織的に、みつしりと研究して見たいと存じまして、丁度母校の先生で此國にお歸りになる方がムいましたのでお伴して參りました。」

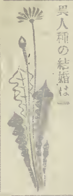
「まだ何時まで滯在の豫定ですか？」
「一通り目的などまで研究致しましたけれどもただそれだけです。私の專門としてはやはりピアノ一點張りで終りませう」

「はい、今年中には日本に歸りたいと思つて居ります。六七年も日本を離れて居るのですから隨分變つて居りませうね。歸りました東京か横濱か、とにかく私としては友人も知人も多くムいますが、まあ其邊にと存じて居ります。學校に奉職する事ですか？まあ歸つて見なくちや分りませんが、私自身の希望では民間で働きたいと存じて居りますが。」

『オホホホ、まあ、今日は難かしいお話はゆるして戴きませうね。學校の同級生ですか？日本人では岡嶋さんの奥さんと私と二人きりですが、混血兒の方が他に三人ばかし居られます。』

『雜種結婚ですか？さうですねえ、本人同志の幸不幸、其は如何でせうか？とにかく此國では

『横濱といふ處は御存じの土地がらでせう。私どもの母校などは澤山混血兒の方が見えて居りましたがね、善い方は成績でもなんでも非常に立派な方があるかと思ひますと、反面にはまた然うで無い方があるのでしてね善い方にか惡い方にか、はつきり分たれて居るやうですね。それに私の知つて居る人達について見ますと、雜種結婚をした方は何方か早く死なれるやうに思はれますがどういふわけでせう生理的に何か原因があるのでせうか？オホホ　それは確かに神經は使ひ過ぎるかも知れませんね、とにかく研究問題ですね、



異人種の結婚は――

一世紀に亘る貿易

千九百二十一年から去年まで

米國商務省發行の貿易月報最近號はケナン氏の筆になる米國一世紀間(一八二一――一九二〇)の興味ある對外貿易變遷の對照を掲げたが其茲に大要を紹介する

――米國海運不振

千八百廿一年から一世紀を經た今日の米國人口は約十一倍增加してゐるが其にも增して貿易の發展は著しい。卽ち輸入は八十四倍し輸出は百八十五倍して居り、之を平均すれば百六倍となる。只茲に注目すべきは百年前に比べて米國船に依る輸出入が減じて居る一事である。千八百二十一年の貿易は重に海路を通じてものであり陸上貿易の發達は最近に屬し昨年の貿易額の一割一分二厘八毛は其であるが百年前の輸入は米國船に依る者九割二分七厘一毛外國船七分一厘九毛輸出米船七割八分九厘二毛、外國船二分七厘八毛であつたのが

――昨年度の貿易

は海運に出る者八割八分七厘二毛で輸入額四十七億三千二百十万千二百二十弗、米船に由る者四割二分三毛、外國船五割七分九厘七毛で輸出額七十一億四千五百四十四万八千二百六十四弗、中米船四二・六一、外船五六・二八であり輸出額一億〇七百三十四万五千九百八十二弗が中米船廿四・八四外船五四・一七であつたのである。(未完)

比べると次の對照が出る(右は一八二一 左は一九二〇年)

	入港噸數	
米船	七六五、〇九八噸	六四、二一二四、七三一
外船	八一、五二六	三一、九九、〇八二

	出港噸數	
米船	八〇四、九四七	三四、〇三〇、九七八
外船	八三、〇七三	三二、七九〇、五九四

――百年前の中心

昨年の入港船六千四百十二万四千七百三十一噸の中米船五割〇一厘外船四割八分九厘、出港船は六千七百八十二万千五百七十二噸で米船・五一八、外船・四九八二で千八百二十一年の米船入港數はマサチユーセッツ州最も多く紐育州之に次ぎ外國船は紐育第一で之に次ぐ者はルイジアナとサウスカロライナであつた

――貿易國の狀態

さて當時と今日との是等貿易國の變遷に干しては確たる比較を擧げ能はざれど百年前の最大顧客は英國で輸入の三七・四輸出の二七・四再輸出の二八・四二全額の二一・六五を占め、キユバ之に次で輸入の一〇・五一輸出の六・七六再輸出の七・七全體の八・七三、次が佛國で米國からの輸入は七・九七キユバを凌いで居るのである(未完)

人口變遷〔下〕

歐洲移民減少　海外移住增加

米國特に紐育の人口の變遷中最も興味あるは千九百十九年から今年までの外國移民の歸還で殊に敵國人たる獨逸人が多數で且戰爭中特殊產業の勞働に依てできた成金移民の歸つて行くのが多數である。是を千九百二十年六月末日の統計に見ると移民の入國と移住者との對比は次の表の如くである(右移民左移住)

――歐洲の移住民

	移民	移住
墺人	二、二七四	二八六八
匈人	一四、二三三	八四
獨人	一、〇〇一	
トルコ人	二、〇九六	一、九三三
ブルガル	一、八四六	九〇
白人	三、五八九	六、五七四
チエク	一、八四六	三、四二六
丁抹人	一、一四七	三、一三七
フイン	一、四七七	七五六
佛人	八、九四五	四七三
伊人	九五、一四五	四七七
希臘人	八八、九〇九	一、一二四五
蘭人	五、一八七	一二〇三四
諾威人	一、〇一七	四、四四五
其他	一一八、四六〇	三、〇〇二
合計	九七、七七六	二四六、二九五
	二五六、四二三	

――亞細亞及其他

	移民	移住
アジア	一七、五〇五	九、四四一
カナダ	九〇、〇二五	七、六〇六
墨人	五二、三六一	六、六〇六
西印度人	一三、八〇八	五、五〇〇
南米人	四、四一二	一三、九八
總計	四三〇、〇〇〇	二八八、三一五

卽ち此統計に見ゆる如く歐洲歸國者の多數なるは其他の減少で漸く平衡を保つて居るのだが是等移民の七割五分は紐育に上陸し其五割は紐育に居住するので千九百十四年には卅三万四千六百六十三人の移民は紐育居住を決心し、紐育からの歸國者は七万六千十五人を算した故に同年の紐育移民人口增加は廿六万八千六百四十六人あつたのである。然るに昨年は紐育居住を決心した移民十万六千六百卅人で歸つた者が八万八千七百十五人あつたから增加は僅か一万七千九百十七人で移民局の調査に依ると失業者續出時代は常に歸る者が多いとの事である。

――職業撰擇變遷

斯の如く移民の少ない折から茲に最も興味ある事實は是等移民の職業撰擇に對する變遷で千九百十四年の移民中農業志望者が六萬二千二百二十三人、不熟練勞働者五萬三千二百三十一人家庭勞働者が四萬五千二百三十一人に對し千九百二十年の移民は農夫二千五百二十一人、不熟練勞働者一万七千二百五十五人家庭勞働者一万二千〇三十一人となつて居る。米國の人口變遷と移民問題研究の背景として上記の數字は見逃がし能はぬ事實である(完)

鐵工場勞銀

一二割方の削減

曩に鐵價低下を斷行した米國鋼業組合は重役會議の結果賣價低下に準じて勞銀も二割方の減少を發表するに至つたが此新勞銀率は今月十二日から實行さるべく昨年の勞働者二十六万千三十七人は減員の結果十五万となりたる者に影響すべく從來一時間四十五仙でやつたものが三十七仙となり昨年二月一割方の增給で一日五弗六仙を得て居つた者が今後四弗となる譯で同組合は創業以來增給すること既に九回に及び減給は今度が二度目である。

入超一億二千七百七十万一千圓で二月以來の入超は一億二千四百二十七万七千圓なりしか是より一億二千二百八十四万八千圓となりたり。尚ほ四月三十日現在の正貨額は二十一億六千四百万圓にて十五日よりは四百万圓の增加なり

――郵船會社造船自營方針

同會社は今後造船業自營の方針を執り其第一着手として目下横濱船渠會社買收の內交涉中なりと

――炭價低落して在荷增加

九州、北海道、常磐諸炭坑は一割或は二割採掘制限したるも炭價は依然下落し九州一等炭の門司、若松、船積は二十圓、北海道一等炭の小樽、室蘭、船積は十九圓となれり　三日發

再割引利下

商業手形のみ

曩にボストン聯邦準備銀行の再割引利率低下及び英蘭銀行の最低割引利率六分五厘の制定と共に早晚紐育聯邦準備銀行の再割引利率低下は避け難しと噂されて居たが遂に五日を以て銀行當局は大藏證券及び銀行引受手形は依然六分とし商業手形に對し昨年七月一日以來の七分を六分五厘とする旨を發表した。引下げの近因は銀行貸出の減少と最近外國からの金の輸入が激增した事の結果である。

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

大阪の物價

廿四種騰貴す

大阪朝日新聞の調査に據れば四月中大阪重要商品五十種の價は上つた者廿四下つた者十六保合十種あり此平均指數二五九・三九で前年同期より一五八下落し三月より三ポイント昇つて居る、此中瓦斯糸は需用復興と生產額半減との故を以て最も上り麻、絲、織物、石炭等は下落品中の重なる物なり　三日發

――對外貿易と現在正貨額

四月中の對外貿易額は輸出億千三百四十五万四千圓、輸入

皇太子旗燦として輝き この日東宮倫敦に入らせ給ふ

東海島邦六千万の臣民の心は遙かに英京へ 海に陸に友邦英國の心を籠めし御驩待ぶり

二月三日横濱を鹿島立ち給ひし皇太子殿下には前号本紙所報の如く去る三十日にジブラルタルに御安着、五月三日迄御滯在の上本日ビドヘドに御着相成り八日ボーツマスに御上陸愈明後日を以て倫敦に赴かせられ御入都の日と御退京の日を合せて前後五日間公式待遇を受けさせられる。いとも雄々しき倫敦に燦として輝やく皇太子旗を忍びつゝ東宮御滯英の次第を記し遙かに奉祝の意を披瀝しやう。

英國皇帝御出迎へ ヴィクトリア驛頭に成らせられ親しく御握手交換

五月八日東宮殿下の御召艦香取は供奉艦鹿島を從へボーツマス軍港に御安着

英國大艦隊はアイロンダイクの黃場に艦首を整へ滿艦飾登舷禮並に祝砲の儀を行ひ日本の國歌を吹奏して盛んなる御出迎へをなし軍港司令官軍艦に港內に導き奉り東側の浮標に投錨、殿下には同港まで奉迎の御接伴長英國皇太子ウエールス親王殿下、コンノット親王殿下に御對顔あらせられ、それより艦載水雷艇にて兩殿下と御同乘の上祝砲發射中に御上陸、ドバー停車場には特に英國皇帝皇后兩陛下御名代の御出迎へより特別宮廷列車に召され約九時間の後ヴィクトリア停車場に御安着。

英國皇帝陛下には畏くも親しく玉歩を停車場に運ばせられ、宮內大臣、侍從長、侍從武官以下を隨へ御懇切なる御握手の禮を行はせられ停車場廣場に整列する英國近衛正規兵を陛下と共に御檢閱ありて後同國內閣員、兩院議長、陸海軍元帥、大將並に列國大公使、我が林權助大使、在留の重なる邦人、御同窓たりし嶋津公、蜂須賀侯嗣子正民氏等數百名と一々御挨拶あり。一驛より

バキンガム宮殿へ 四頭立帝室用馬車の公式鹵簿にて進行沿道到る處

第二近衛師團兵及び諸聯隊より拔拔兵が堵列し奉迎する。斯くして其翌日を以て御參內皇帝皇后兩陛下其他各皇族方に御對顔

天皇皇后兩陛下の御親書並びに勳章其他の高貴品を御贈進あるべく引續き懇切なる御會食あり陛下には其翌日同宮殿に於て御歡迎の大晩餐會を催ほされる。此晩餐會は過去數年來英國に於て最も大にして且重要なるものゝ一つで盛なる風習の下に晩餐會として最も大なる儀式を行はれる尚ほ三日目には再び御禮の爲め御參內英國皇室御一家の方々のみと我が東宮及び閑院宮殿下のみの御懇親を結ばせらるゝ御事なれば御滯英中最も重き且慶すべき記念の御日柄なりと承る、それより殿下には外務大臣カアゾン卿の主催晩餐會に御臨場、

五日目には ギルトホールを御訪問の上市の歡迎を受けさせられ、黃金の箱に納められたる歡迎の辭と市民自由律とを御受納あるべく市長主催の歡迎晩餐會に御臨席の後公式の御待遇を御辭退の上倫敦大使館乃至チエスターフィルドハウスを御旅館と御撰定遊ばされ、ウィンザア宮に赴かれ日本天皇陛下御名代としてヴィクトリア女皇及びエドウォード七世兩陛下の御墓前に花環を奉供さるゝ御豫定に、未だ御日取は決定されざるもオクスフォード、ケンブリジ兩大學の名譽學位を受けさせられ總長主催の午餐會に御臨席遊ばさる。オルダーショット御訪問の際は陸軍總司令官邸の午餐會、英國政府主催の晩餐會にも御出席あるべく、更に御滯英中には

蘇格蘭エヂンバラ市に二日間御滯在此間にはロシースの海軍根據地を御訪問遊ばされそれよりマンチエスターか賓客とならせられ北方諸縣を御通過ボーイ子よりウインダーミアに亘る湖畔地方をも御巡遊あり時々に餘裕あらば多數の工業中心地方をも御見學の御豫定と承はる。

御接伴員 御贈呈の勳章

斯く盛大なる歡迎のプロクラムを定めた英國政府は殿下御一行の御附として御滯英中には千九百十二年より十四年まで第一戰闘艦隊司令長官として勇名を轟かし現に皇帝の侍從武官長たる海軍提督スタンリ セシル コルビ卿以下昨年迄印度の司令長官にし、戰時中佛國及びダーダネルスに於て殊勳を立てたチヤルスモンロー將軍、フーゼツト海軍大佐、曾て東京英國大使館二等書記官にして北京公使館一等書記官となりコンノット親王隨員として再度我國に渡來した英國外務省のダブルユーラムソン氏、橫濱領事館員たりしアシトン タワーキン氏等を任命したが殿下より歐洲へ御携帶の大勳位頸飾章は五個にて大勳位菊花大綬章は七箇、一等寶冠章七、桐花大綬章十、勳一等旭日大綬章は三十其他勳八等以上數百個は隨時關係者へ御贈與の筈である。

供奉官一行 珍田伯爵以下

この榮ある東宮御渡歐の供奉を仰せ付けられた人々は宮內省御用掛り珍田捨己伯以下東宮武官長陸軍中將奈良武次、侍從長入江爲守子、御用掛三浦謹之助博士、侍從士屋正直、式部官西園寺八郎、御用掛山本信次郎、主事戶田氏秀、侍從龜井信常伯、侍醫高田等、外務書記官澤田節藏、東宮武官及川古志郎、濱田豐城、宮內書記官二荒芳德伯等にして御召艦香取鹿嶋は共に英國にて建造されしものにて香取は明治三十八年七月四日ヴィッカース造船所にて造られ排水量一万五千三百六十二噸速力十八節半、十二時砲四、十時砲四門を有し艦長小山武大佐副長井上滿純中佐の外第三艦隊司令長官小栗孝三郎中將一行搭乘し、鹿島は同年三月三日アームスツロング造船所にて進水し排水一万五千八百五十噸あり艦長は漢那憲和大佐副長は北嶋周作中佐である。

酒の悲喜劇

罪ある者無罪となり 罪無き者有罪となる

酒から醸された喜劇と悲劇とが紐育はブロードウエーの夜に、日々斯うした芝居が演ぜらるる

◇　◇　◇

カーフエ シヤンリ と云へば知る人ぞ知る白燈街でも屈指の料理店、禁酒以來は嚴重に命じ違反者を出さぬ樣主人の注意で給仕も心得て居たが去る夜ある紳士は食事中秘かにポケツトホイスキを平げてそ知らぬ顔で出たのを給仕か知らなかつたのが仇となり折惡しく其後に座つた探偵殿の目がピカリと光つて主人の辯解も聽かればこそ、早速夜の裁判所で五百弗といふ痛いお灸を貰つたとか。

◇　◇　◇

處が一旦悲境に陷つたと傳へられた第五街の名物料理店デルモニコは貯藏の銘酒か山程あるとて千客万來の好況で永年勤める給仕頭の警眼は百發百中とあつて滅多に探偵の長には掛らなかつたが、ある夜白鼠頭の不在中に人の探偵が美人二三名と御入來に及び何も知らぬ給仕は酒を進上に及び危うく拘引となつた。早くも其給仕が姿を隱したので探偵殿も無證據で主人を撿擧する譯に行かず、反對に散々主人から怒鳴られて逃げ出したといふ、共に禁酒國の悲哀。

遺女發見 死んだ山縣某

前号本紙に報道した身元不明の病死同胞トーマス山縣には遺女があるといふので當地日會では種々調査の結果漸くジヤマイカに本年十三になる遺兒が既に無くなつた白妻の實家に養はれて居る事が分つたが五日生前山縣が働いて居た主人トーマス氏の厚意でレノクスで營まれた心ばかりの葬式には來る事は出來なかつた。山縣は一見五十五位の男であるが平常日本人との交際を避けて居たので其の原籍を知る者も本性を知る友人とては無い。遺產としては千弗程の金があつたが是は遺族に宛てゝ管理さるべく遺骸は亡妻永眠の墓側にロングアイランドのメープル クローブに葬られることゝなつた。

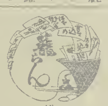
『什々日本人はとかく故鄉を忘れないと米國人に言はれるが山縣氏の如く日本を出る時既に骨を米國に埋め米國人となる決心をして其で押し通す人も少くは無い』と葬儀の場で角田日會書記長は、こんな意味の弔辭を述べたとか。

稀有の暴風 市中被害甚大

三日以來の天候不順は四日にもなつて暴風と化し夜の十一時に至つて氣溫四十五度に激落し風力は八十哩となり各地の被害は頗る多く特にスタテンアイランドとロングアイランドとは甚だしく電信電話線は斷られフエリボートは風に押し返されて進行し得ず市內でも電車線が一時間も停電した處あり街上通行中窓硝子の壞れや看板の吹き飛ばされた物に當つて怪我をした者が三十五人あり碇泊中の滊船を沖合へ流し出されたものも少く無かつたが茲當分の間天候は不順を續けるであらうと。

德洋丸 出火當日沈沒 七名行方不明

前号所報―昨夜オレゴン沖にて火災を起した東洋滊船會社所屬船德洋丸は遂に白晝沈沒し救助に赴きし軍用船バフォード号は火災の刹那甲板より身を躍らして海中に投じて行方不明となりし七名水夫を溺死せし者と諦らめ目下パゲツト海峽を通過し生存せる六十五名の乘組員を乘せて沙港へ航行中なるが其中二十六人は重輕傷を受けて病床に呻吟し酒保係の岸本某は軍用船より派遣せるボートに救はれて本船に運ばるゝ途中に落命した。德洋丸は土曜日の夜ポートランドから多量の材木を積んで出て間も無く火を起したのである―沙港二日發



近來日本人がゴルフリンクで排斥される事實がある其眞理由はアンマリ無遠慮に日本式を發揮するからだそうだ御注意あつて然るべし（スポートマン）▼東京庵では今度うなぎ料理を始めたそうですから御贔負を願ひます（主人）▼今度ウォールド紙は前海相ダニエルス氏の回想記を出したが日本ならば早速お目玉頂戴と來る處だ（官僚）▼早大選手もいよ／＼來るそうだが在留民の熱誠なる應援を希望する（西北生）

本社市俄古特電（七日午前發）
早稻田大學野球選手到着期

早稻田大學野球選手一行は安部磯雄教授指導の下に明後九日當地に到着し同夜日本人基督教青年會（島津牧師主宰）の歡迎晩餐會に臨むべくシカゴ大學との第一回試合は十日午後三時卅分同校々庭に開かるべく第二回戰は十八日第三回戰は六月十一日の豫定なり。

日本婦人會の事業【上】
奧様方の手仕事で賣上げた高が二千百八十三弗余

紐育日本婦人會では去る四月廿九日午後同會々長一宮夫人の私宅で同會々長としての夫人最後の委員會を開きました。

會員三百余名　創設以來同會の為め或時は指導者となり或時は小使の如きお仕事迄手一つに中心となつ、會の發展成育の為め日夜盡力された一宮會長夫人は來る初夏の頃或は夫より少し遅れて渡歐なされ歸米後殘務の片附き次第在紐十五年の異國の生活に一先づ永のお暇を告げられ同時に同會々長の地位をも去られるのであります。

昨年國勢調査の結果に依ると在紐日本婦人の總數は三百有余名といふことになつて居ります、然し其後今度の歐洲大戰に依つて[illegible]と云ふことでありますが一躍世界の中心地となつた[illegible]年國際的地位の向上した日本が世界的競爭者の一人となつた[illegible]比較的[illegible]日本婦人[illegible]なることは云ふ迄もないと存じませう。

婦人團体必要　然し其境遇教育の程度は余りに多種多樣でした。此異分子が一團となつて一つの力を形ち造ることは非常に難事とされてゐたのでムいます。然し日本といふ一國の[illegible]面から觀ても其他の意味から[illegible]日本婦人會のないことは非常に面目のない譯だといふので[illegible]て一宮夫人が小手調べとして在紐の日本婦人をお宅の茶莚に招かれ形勢を見樣とされたのは約十年も前であつたとは某夫人の話さるゝ處であります。斯うして常に永い前から日本婦人の為め不絶御心を碎れてゐた一宮夫人とは奈何な人でせう

昨年末創立　往時未だ夫人が東京お茶の水女子高等師範御在學中選まれ、支那は蒙古王の家庭教師として妙齡の身を以て未開の異國に其任務を全うされたとは當時の雜誌や新聞で讀まれた方には今尚御記憶に新らしいものがあるに違ひないと思ひます、其記憶を人々の胸[illegible]は夫人の人格其手腕を[illegible]に[illegible]あると思ひます

又是以上書くことは愚な仕業だと思ひます、處で其當時は未だ時が來なかつたと見ゑ、夫人の胸臆に閉ぢられた儘幾年月かを經過したのでした、而して時か來て夫人及び夫人の手足となつて働かれた加納三井田島山口の諸夫人其他在紐有志婦人年來のお望みが遂げられ案ずるより産むが安かつた。當時、難産でもあつた日本婦人會が日本俱樂部をヘッドコーターとし最初の第一聲を擧げのは昨年も押し詰つた暮の十九日でありました。【欣子】

排日痛擊
幣原大使演說
同化問題言及

複雜せる日米問題を前にしてヲハイヨ州クリーブランド市に於ける商業會議所の招聘に應し去る三日一場の演說を試みたる駐米大使男爵幣原喜重郎氏は婉曲なる論調を以て加州に於ける同胞の差別的待遇を批判し加州米人が動もすれば同胞の不同化を非難するに對し『各人は各自所屬の國家を有せざるべからず而して國家に對する至誠盡忠は即ち各人最高の德操なり然るに新なる所屬國家を楽等に賦與するの特典を否認しつゝ其の故國に對する遵服を非難するは合理なりと謂ひ得べきや』と力說して米人の矛盾を指摘したり。大使は亦曰く

日米間に橫はる各種の異議なるものは協調を遂げざるべからずと雖是等異議の存在は何等杞憂と悲觀とを兩國前途の關繫に抱くを須ゐざるべし。如何なる問題か吾人の友誼的商議に依りて解決し得ざるものありや、亦如何なる問題か或る他の方法を採用して解決し得るものありや。意識、道理、好情並に互讓を基礎とせる眞面目に而も正直なる外交上の接衝論議に依るに非ざれば是等問題の恒久的解決を望み得べからざるのみ。太平洋の兩岸に於ける『ヒユーマンインスチテユーション』の安定は日米兩國の融和と善解とに俟たざるべからざるが故に

孰れの一國と雖各其責任を回避するを得ず。吾人は如何にして克、斯の如き崇高なる相互の信頼を、擲し、利己的なる亂鬪と愚劣なる爭論とに沒頭し得むや而も吾人は屢々兩國々交の上に不安と緊張との雰圍氣を發生せしむるが如き狂暴なる揣摩臆測の為めに犯されつゝあるは遺憾なりとせざる能はず。幣原大使は更らに論鋒を太平洋沿岸問題に轉じ日本が事實に於て新に米國に對して移民を送るの意志なきを言明し、唯日本は合法的に入國せる自國々民の衡平なる待遇を要求するに止まり同時に

此衡平なる待遇が純美なる米國國民の傳統的意思に副ふ所以なるを論じ、日本は何等他に求むる所なきも斯の如き要求は至當なりと信ずと述べ、或る特異民族が大擧して移住し來り、而も他面又楽等に對して不公平にして差別的待遇を與ふるとせば楽等の合理的同化を阻害するは必然の結果なるを以て、若し外國移民の同化を奬勵せむと欲せば双互に此爭點を除却せざるべからず。米大陸に於ける僅々十二万五千の邦人に對し適當の機會と特典を享受せしめば、楽等は必らずや其在留する社會に於て智能的精神的に同化の實を擧げ得べきを確信すと論斷せり。

杉本萬吉氏奇禍

當市西百十七丁目杉本寫眞館主杉本万吉氏は去る三日午前九時半頃所用あり同館より約半丁の地点を南側より北側に横斷せんとせる際第五街方面より疾走し來りたる某米人所有のパッカード自動車の為めに刎ね飛されて一時人事不省となり直に東五十九丁目ルーズヴエルト病院に送られたるが診察の結果頭部並右腕に負傷し居れるを發見し引續き在院治療中にして經過は逐日良好なりと云ふ。

●ヴアン氏園遊會　ヴアンダリツプ氏春季園遊會は月曜日に延期せる由

●與倉大佐招宴　近日歸朝の途に上るべき與倉海軍大佐は來る十七日知友數十名をホテルビルトモアに招待し留別會を開催する筈なりと

●京都工商支配人交迭　現任紐育支店長森本利三郎氏は六七月頃歸朝すべく尚ほ後任本社取締役井上熊三郎氏は家族同伴本月六日頃横濱出帆の便船にて來任の豫定なれば着紐は本月下旬ならむといふ

●修道會百話會　本日午後八時より修道會に於て例の如く百話會を開催する由にて當夜はユニオン神學校教授スイフト氏の講話ある筈なれば一般同胞諸士の來聽を希望すと

●宿屋組合淸遊會　紐育市宿屋組合にては來る十九日（木曜）ブロンクス公園方面に淸遊會を催ふす由なるが當日万一雨天の際は料亭部に會合する筈なりと

個人消息

●小林正直氏渡歐期　三井物産取締役の同氏は來月下旬出發渡歐の豫定なりと

●原信子孃　既報の如く天洋丸にて歸米し片山安子孃同伴の上六日來紐しホテル ベルクレアに投宿中

●濱野繁藏氏　海軍技師の同氏はモーレタニア號にて昨日着紐ホテル ペンに投宿

●並河恒雄氏　海軍技手の同氏は當地海軍監督事務所勤務の爲め昨六日着任

●與倉守之助氏　今春以來滯紐中なりし海軍省艦政本部第三部長海軍大佐の同氏は本月廿八日頃當地出發六月三日沙港よりの鹿島丸にて歸朝の豫定なりと

●大島茂氏　日本郵船本社調度課員の同氏は今回當地支店詰を命せられ近々來任の由

●中井銓氏　中井銀行頭取令弟の同氏はボストンに於て文藝研究に從事中の處去る四日アドリアチック號にて渡英

●野田泰助氏　滯紐中の大阪市衛生局長の同氏は五日出發春洋丸にて歸朝する由

●川畑正一氏死去　紐育日本人會々員東京府豊多摩郡出身の川畑正一氏は肺疾にて治療中の處本月一日ノオーフオーク市に於て死去せる由

シカゴ通信

●支那學生の日人招待　本年一月シカゴ大學在日本人學生主催にて同校在學の支那人學生を招き晩餐會を催し双互の親善を圖りしが今回支那人側の催しに依り吾が同胞學生を招き去る廿九日シカゴ大學食堂にて晩餐を共にし愉快なる一夕を費し益々日支學生の親睦を厚ふす。

●來市一束　小野三郎氏（神戸鈴木商會）高橋正親氏（千代田組社長）大槻房吉氏（三越呉服店員）野崎精一氏（東京瓦斯電[illegible]）橋本正三氏（大阪バプテスト教會牧師）野口英世氏（ロックフエラー研究所部長）丸山輿惣氏（東京佛敎青年會長）清水龍道氏（慶應大學敎授）室富新輔氏（大阪樟陰女學校敎諭）永田直武氏（陸軍中尉）

日曜說敎

▲美以教會　近藤儀一郎氏　社會的崩壞と教會　馬可傳講解　七時半　龜徳牧師

▲修道會　松永牧師　『ルーテルの内的生活』　聖書講義　ライダー牧師　百話會　土曜　スイフト教授

▲紐育日本人教會　清水牧師　未定

新報案內

[illegible] No. [illegible] authorized by [illegible] Post Office of New York, [illegible]

The Japanese Times　VOL. 11, No. 723.　WEDNESDAY MAY 11 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York N. Y., under the Act of March 3, 1879.

活動の必要

紐育新報

軟風楚々として輕羅を吹き綠陰蔚々として香露を吐く皐月の好季節に入つた。吾人が鬱積せる情氣を一掃して有ゆる方面に活動を開始するは正に此時であらねばならぬ。先づ昨夏以降の日米貿易奈何を觀るに故國に於ける資本家、若しくは事業家を代表して世界大戰當時より盛に米國市場に活躍した我が貿易業者は、財界の不況に壓せられて漫りに萎縮悲觀の傾向に奔り未だ捲土重來の威容を示して居らぬ。是れ勿論大勢の赴く所に從はねばならぬからのことであらうけれ共第三者より之を評すれば冷熱常なき朝三暮四の態度であつて、定見あり方針ある勇敢なるトレーダースとは謂い難いのである。現今の反動期に於ける邦人トレーダースの地位は仮令ば產褥熱に惱むで居る症狀の如きものである。自己の携はつて居る貿易から生れた兒の將來に想ひ到るならば、出來得る限り其症狀を離れ其兒の完全な成育の爲めに努力せねばならぬ。斯の如き貿易業者をステミユレートすべき機關は言ふ迄もなく爲換銀行であらねばならぬ。看護婦や醫師との面倒にして輕からぬ責任を帶びて居る銀行と業者とは双互に充分の諒解を遂ぐる必要があるであらう。

貿易業者に次で在留邦人間に獨立營業者として相當に活動し得べきは小賣業者であるが、最近小賣商組合を組織して多少活動の兆候を呈したけれ共、共同消費組合の如き重要の意義ある機關の創設さへ疑問とせられつつあるが如きは遺憾である。小賣商が卸商と協調すべきものであつて、決して卸商の追隨者ではないのである。此意味に於て彼等自身が確固なる信條の下に活動すべきではないか。

[illegible]宗教家は如何、藝術家は如何、合同其團体は如何、客觀的スターム ビーーの曖昧に歸せられた慣例に依りて因循姑息、尸位素餐に甘んじて居る樣な事なし乎。紐育に於ける宗教家の信者は量の點では在留邦人中比較的多數を有して居るかも知れぬけれ共、未だ現在より多數にコンヴアトし得る餘地がある。在紐の宗教家諸君は相一致して教壇を職業化せざるに崇高なる教化事業の一層の活動を實現せんが爲めに腐心し以て上に活動すべきである。藝術家の如きもサターネリアライズせざる範圍に於て夫々活動を開始すべく、各種の團体の如きも無意味の沈静は停滯を釀し、停滯は腐蝕を生ず。故に在留邦人社會を互に聯絡を欠いて居るが故に適當の方法を講じ各其目的と本領とを必要とする次第である。蓋し頽然として靡耳爛目せざらむと欲せば、不斷の努力を促進せしめて活動の元氣を鼓吹する

日米の太平洋平和確保策

本社東京特電［日本電報通信社發］

大阪毎日新聞は社説にて、米太平洋平和確保に就き論ずる所あり其の梗概は『太平洋平和の確保如何は實に日米兩國に執り百年の大策なり、米國は宜敷比立賓獨立を即時認可すべく日本も南洋諸島を放棄して兩國間に蟠る疑惑を一掃し比立賓と南洋諸島を合して南洋共和國を創設し日米兩國之れが保證者たる可し又日米兩國は進んで軍備制限を協定し以て太平洋平和の維持の誠意を證明せよ』云々＝六日發

御機嫌美はしく 東宮御入京

ヴヰクトリア驛頭親しく 陛下及び各皇族と御握手 倫敦市民熱狂して奉迎

東宮裕仁親王殿下には本日を以て倫敦に入らせ給ひたるが英國首都の熱誠ある歡迎は實に千九百十四年以來稀有の盛況に屬し倫敦上下の市民は恰かも醉へるが如く殿下を奉迎せり

大停車場前の日英兩國旗

この日朝來より空晴れ亘り殿下御來着のヴヰクトリア停車場に密集せる市民は數十万と註せらる、東宮殿下にはウエールス殿下御同伴にて特別列車に御搭乘ポーツマウスより御安着あらせらるゝや驛より停車場に行啓ありし皇帝陛下、コンノート ヨーク兩殿下及内外文武百官の丁重なる歡迎を受けさせられ軍樂隊の『君ケ代』奏樂裡に帝室用馬車の公式鹵簿に 陛下及珍田伯と御同乘バッキングハム宮殿に向はせられたるが皇室にては二日前より二個のプラットフォームの通行を遮斷して美麗なる裝飾を施せしことゝて停車場前に交叉せる日英兩國大國旗に對照して美觀云はん方なし

英皇帝日本元帥服御着用

英國皇帝陛下にはこの日往年我か 聖上より御贈進遊ばされし真紅の日本元帥服を御着大勳位章を御佩用遊ばされコンノート、ヨーク兩殿下は何れも海軍正服を御着用、御出迎の數ある文武顯官中には外務大臣カーゾン卿、クルーウエ候爵、ビーチー提督、陸軍元帥ヘンリー ウヰルソン卿、倫敦市長トレンチヤード卿及び日本大使官員、各國大使官員等ありしが東宮殿下には御到着ありて各皇族と御握手の際は稍御昂奮の体に見受けられ供奉官長珍田捨己伯御通譯の勞を執りたり

宮中の大餐宴陪食百卅名

殿下には御挨拶後陛下と共に近衛正規兵を御檢閲あり、再び『君ケ代』の奏樂に停車場より宮殿まで沿道に堵列せし第一第二近衛師團及諸聯隊よりの撰拔兵とその背後に密集せる群集の歡呼の聲を擧ぐるに對し一々御丁重に御答禮ありバッキンハム宮殿前廣場も嚴重なる軍隊警護の背後に數十万の群集は御歡迎申上げしが殿下には宮殿入口に於て皇后陛下、メリー女王殿下其他の各皇族殿下と御對面あり、宮中の御餐宴は午後百卅名の陪食者と共に開かれしが大食堂は全部生花を以て飾られ陪食者は各國大公使、供奉官一行の外首相ロイド ジョージ卿、バルフオーア卿、アスクキス前首相、カーゾン卿等ありしが駐在獨逸大使の參列は特に世人の注目を惹きたり

曰く「東宮は我等の親友」

陛下には畏くも我が聖上の爲めに御乾盃あらせられし後東宮の御訪英は永年の日英友誼の表象なりと冒頭して內國、經濟及產業問題等に御言及あり『蓋し東宮は我が英國の友人なれば我が英國は東宮に我等の內政困難を御目に掛くるに躊躇せず、東宮は恐らく我等に同情し了解し給はむ』と述べ給へるに對し殿下は御丁重に英國の熱誠ある奉迎を御感謝あり日英兩國の友誼繼續を熱望し給へり

名無の戰死者墓前に花環

御晝餐後東宮にはアレキサンドラ女王の墓前に兩陛下を代表して花環を捧げられ更らにウエストミンスターに眠る無名の戰死者墓前に大花環を賜はりたるが水曜日はギルトホールにて市長よりの倫敦自由市民律を御嘉納ある可く同夜は日本大使主催の晩餐會に御臨席、十四日は オルダーショットに陸軍御見學十五日首相官邸御訪問、十八日は劍橋大學の名譽學位を受けられ十九日特別列車にてエレンジバラーに御直行、二日間御滯在の上ホリロッド宮殿にて皇帝の御請宴に御臨席の筈なりと拜聞す＝倫敦九日發

米國は何等疑惑の要なし

日刊ニュース紙は今朝の社説に於て論じて曰く東宮の御訪英に對し何等外交的理由を附するの要なし、東宮の使命は東宮自ら聲明ありし如く日本國民を代表して英國々民にその友誼心を傳ふる爲めに外なし故に獨り米國のみならず他の各國も東宮の御訪英を何疑問視するの必要なし云々と＝倫敦九日發

東宮米國艦隊護衛御感謝

東宮は當地に於て米國通信記者團を引見されしが殿下には米國の文明進歩を激賞して今回御訪米の機會なきを遺憾とする旨述べられ且つジブラルタルより米國地中海派遣艦隊をして御艦を護衛せしめたる米國海軍省に對し感謝の御言葉を賜り御上陸前ニブラック提督を御召艦に御招待午餐を共にせられたり

太西洋艦隊司令長官餐宴

英國太西洋艦隊司令長官海軍大將チャールス エドワード マッデン卿は本日旗艦クヰン エリザベス號に東宮殿下を御招待して盛宴を張りたるが艦上種々の余興に殿下は日曜の一日を打過ごされたり、御召艦香取供奉艦鹿島は明日を以てポーツマウス軍港に入港し英國皇太子ウエルス親王殿下等出迎遊ばされ揚陸よりの皇禮砲を受け給ふべくウエールス殿下は東宮殿下の御導役としてウヰンヅソー、オックスフォード、劍橋、陸軍總司令部、海軍及航空隊根據地は元より博物館、劇場等の御巡覽に御接伴遊ばさるゝ答にし 英國の上下は極東同盟國の東宮最初の御訪英に多大の興味を感じ熱誠以て歡迎の意を表し居れり

內閣招宴御辭退遊ばさる

東宮殿下には數日間皇賓としてバッキングハム宮殿に御滯在あるべく英國政府主催大晩餐會の儀は目下石炭坑夫の大罷工あるを慮られ御辭退遊ばされしも英國皇帝陛下御主催の大晩餐會両院主催の晩餐會、倫敦市長、英蘭銀行主催午餐會其他官民有力家の御招待には御臨席あるべく英國皇帝陛下には東宮殿下に英國海陸軍名譽大佐の稱號を御贈與相成りたり。

日英同盟の文明貢獻力說

倫敦『オブザーバー』紙は本日社說に於て『日英親善を齎す大使としての東宮』なる敬辭の下に日英同盟の世界文明に貢獻する所多大なるを說き日英同盟の改訂は疑もなく實現さるべく然かも國際聯盟の規約に違反せざる明白なる同盟關係の締結を慫慂『吾人は日本との友誼を熱望する者にして英語國民と亞細亞との社會的接近維持は相互の了解をして益々增進せし可し』と論せり＝倫敦八日發

日英米の三國同盟を提唱

東宮御召艦香取、鹿島は本日午前十一時スピットヘッドに入港、滿艦飾を施せし英國及各國艦船の大歡迎を受け相互に禮砲を交換して盛大を極めしが當地各紙は何れも社說を以て東宮の御訪英に歡迎の意を表しテレグラフ紙は日英米の三國同盟を提唱して日英同盟の改訂に言及し『同盟關係は斷じて不幸なる日米戰の場合英國海軍をして日本に與せしむる能はず』との意味を以つてせり＝倫敦七日發

米國大使も參列

駐佛米國大使ワーレス氏は大統領ハーデング氏の命を帶び本日始めて聯合國列強大使會議に出席しシレシア問題に關する協議に與りたるが英國を介して波蘭に警告すると共に獨逸の抗議は此際無視するに至るべき形勢なりと＝巴里九日發

山東無條件還附

信ずべき筋より探聞する所に依れば日本政府は最近對支政策を一變せし前提として山東省を支那に無條件にて還附すべく決定せり＝天津八日發

米國政府は日本の對支山東省還附說に對し頗る滿足の意を表し居れど日本が何等かの保留を試むる可しと豫想し居れり尚ほ日本大使館及支那公使館は本問題に對し何等の批評を加ふるを好まず＝華府九日發

英國對米讓歩か

市俄古トリビユン紙が信ずべき外交官より聞込みし報道に依れば英國は米國の聯合國最高評議委員會參加妥協條件としてヤップ管理其他に對する米國の抗議を賛同し日本の讓歩を勸誘するにせりと＝華府九日發

勞農露國承認說

露人側より傳へらるゝ報道に依れば英國政府は露國勞農政府を假政府として承認するに決したりと＝海牙九日發

在巴里の露人は日本政府が列強と協調の上浦鹽斯德を自由市と承認せりとの風評を伯林より受領せしも佛國政府はこれを正式に否認せり＝巴里九日發

一筆啓上

社會部委員に

大園規矩

一筆啓上仕候。近來東部諸州に於ける邦人の數增加するに從ひ種々なる分子がそれに伴ふて增加し來る事は止むを得ぬ現象にて相當なる健全分子に比例して或る程度の不健全分子が隨從し來る事は吾々の均しく認むる處に御座候。今此れが救濟策として同胞識者間に種々なる方法が考究されが人唯一の共通團体なる日本會に於ても社會委員會を通して此等不健全分子を良導淘汰せんと企て着々其の歩を進め先づ第一手段として同胞の親睦を計り旁々無聊を慰め以て厭鬱に沈溺する邦人をして光明に浴さしめ、稍々もすれば遊蕩の巷よりふけらんとする者を不淨の巷より救はんとの計畫にて曩には某月土曜日を以て大會をエンヂニアリング ソサエティ ビルデングに催されし由聞及び申候、何より結構の事にて至極賛成に御座候。勿論紙上や噂にて聞きたるまゝに御座候へば其の實質に於ては熟知するに由なく候へ共邦人不健全分子を良導する最初の手段として計畫されたる此の企てが如何なるサイコロジカル エフェクトを着眼點として現出されたか？此處に一言を及ぼす事必らずしも無用の業にも有之まじく候。從來此の種の會合は時に取つて有益なる刺戟性を有し新たなる氣分を同胞間に呼起して見るべき好成績をおさめ得る事は吾々の疑はぬ處に御座候然れ共なほ一時的のものにして當座の興奮を失すれば再び元に來し又、度を重ぬるに從つてエンシウジアズムをも薄らぎ行き折柄崩し出した不健全分子の向上心乃至は自發心も再び寂漠に舞ひ戻り、結局努力に對して報酬の僅少なるものがありはすまいかと疑はれ申候、今後如何なる會合又は指導鞭撻の事が計畫されても、指導者被導者に、或る心的解禁の行はれぬ内は大した成績を見る事は難事かと存候。社會委員會に於ても向後の畫策に就て種々の懸案を議せらるゝ際深く此の點を御熱考ありては如何かと存候。心的解禁といふて何も六ッかしき事を申す譯には無之候。只上流社會又は邦人間の識者を以て任ずる先進の諸氏が指導鞭撻の勞を取らるゝ際最もデモクラティックな氣分になつて自由に被導者のアトモスフエーアに接觸し惡德を指摘せずとも不言の内に黑白を辯じ、上下の隔てを去つて時時相接するの機會ある毎に慕しみの情を喚起し、被導者をして自然に人生の暖かみを感ぜしむるといふに有之申候。嬌風を云云する邦人上流社會の識者にして稍々もすれば此の間の消息を看過し只道德上より同胞不健全分子の行動を判斷し强制的制裁を以て所理し得るものと思惟するにはあらずやと疑はしむるもののあるは面白からぬ現象に御座候。此度の大會の如き場合に於ても、會の集合として出席し稔種幹旋の勞を取らるゝ先輩の名士が多くある事と存候が其内何程の人が個人として身を低うして不淨の巷に呻吟する同胞と握手して『君大に奮發して吳れ給へよ』と眞情を以て言葉を掛るだけの用意が出來て居るか。其處に階級としての冷かなる離りが無きやと思はしむるもの有之申候。（以下次號）

その面影

米人の長所を學べ

——うつかりすると流れる生活

小橋三四子女史

茲に事新らしく御披露申し上げるには餘りに小橋三四子女史の御名は廣く知れ渡つて居ると思ひます。聽○二年に近い米國の學究生活を切り上げられて御歸國の途に就かれるとやら。ある小雨そぼ降る夜、リヴアサイドドライヴの御寓居をお訪ね致しました。

女史は讀みかけの洋書のページを閉ぢられ、

『固いお話しは止めて、久しぶりに、ゆつくりとお話し爲やうぢやありませんか』

『大分お片附けがお出來の樣に拜見いたしますね』私は室の一隅に既に整理の出來て積み重ねあるお荷物に目を止めながら申しました。

『ねえいよ／＼五月二十四日の船で立つ事になりました。いいわ、つれはムいませんけれど……早いもんですね、米國に來てからもう一年と八箇月になります。紐育に住めば住む程去り難い樣な味が出て來る樣に思ひますよ。ねえ勉强と云つても、種々視察の樣なものですから、種々な處に參つて見せて貰ひました

『ねえ、英國に半年ばかり、眞直にロンドン大學の寄宿舍に這入るしもりで只今交涉致して居ります。それから後の半年は各國を見て廻つてから日本に歸る豫定に致して居ります。

『私共が此國に參つてしみじみ感じた事は、自分の勉强の足りない事でした。先日もね、佐藤さんと御一緒に町を歩いてゐて、卒倒しかけたのですよ、御覽の通り私には甲狀腺の病があるでせう、米國へ來る前に日本で數名の方に診て戴いたら、三年は善いとお仰有るので出て來たのですけれど、この病に頭を使ふとよくないのださうでしてね。

『何だか此頃になつて泌々と死といふ事を考へ出しました。死ぬといふ事は分り切つてゐるのですけれど、やはり斯樣な切迫詰まつた時でないと思ひ出さないのですね。さうして何んだか始終死に脅やかされてゐる樣で、今こそ本當に、是から勉强しやう、そして自分も能くならう、他をも能く爲やうと一所懸命になつた時に、歲といふものがつく／＼惜しくて／＼ならなくなつた時に……』と言葉を切られた女史は

『私は當地の生活も結構ですけれど、うつかり油斷してゐると、日本にゐる方より却つて遲れて了ふと思ひますよ。日本に居る方は各國の知識を吸收しやうとして一所懸命ですがらね、米國に居ると云ふので安心したら大變だと存じます』

『米國人は東洋人に比べて確かに思索的や瞑想的ではありませんね。是はやはり東洋人の欠點であると共に長處でもある樣に、一面米人の實際的な點は短處であると共、大に東洋人の學ばねばならぬ處だと存じますよ

『今後の日本の婦人のリーダアたる人々は、自ら深く養ふと共に米婦人のリーダア達の此長所を特に學ぶ必要は無いでせうかどうでせうか？

『日本に歸つてからの事ですか？東京女子大學の方に約束がありますが、其他はどうなるかとにかく日本に歸つても、今度は引つ込んで一所懸命勉强したいと存じて居ります。勉强せねばならぬと云ふ事は深く／＼感じて居りますから。

『新歸朝者と云ふので引張り廻されたら困りますね、然し私は直ぐ入院手術と云ふ事になりますから』

エレン、ケーを米櫃にしたりトルストイで生命を繋いだり、他人の褌で相撲の取れる日本で、而して天晴名士になれる日本で、易を棄てゝ創始てふ難業に着かうとする女史有る事を日本婦人界の爲めに幸福と思ひます。

一世紀に亘る貿易

千八百二十一年から去年まで

——貿易國の狀態

當時即ち千八百二十一年頃の米國は英國の顧客中第四位で輸入國●九七輸出○●八九、再輸入一八●二二、輸出及再輸出の合計六●六○全額の五分八厘、此中英國との貿易は米國への兩國移民多數なれば其數字も從て優勢であるがキューバは現時同樣砂糖の輸出が重であつた。海運殊に太平洋横斷には長時日を要するにも拘はらず支那との貿易が第四位にあつたのは興味ある事實で其輸入品の重なるものは茶で二十二万○九百二十九弗絹物百二十一万七千八百四十六弗で、輸出の第一は今猶は藥品として支那人に珍重されてゐる人參で十七万千七百八十弗あつた再輸出品の大部分は金銀鑄造貨幣であつた。然るに千九百廿年當代の貿易は一轉して英國から日本、カナダ、伊國墨國アルゼンティン、ブラジル、獨蘭の順で第四位に英國は見る影も無くなつてしまつた。

——重要輸出品目

然らば百年前の輸出品中重なるものは何であつたかといふと綿花が依然第一で二千十七万七千四百八十四弗、全體の四割六分一厘五毛であるが百年後の今はこに五十倍して十億三千六百四十万八千九百十六弗となつて居る、然し他の輸出品も亦激增して居る事々全體の比例として一割六分一厘一毛にか當つてゐない。次が煙草、小麥粉、白米、材木、豚類、魚類、眞珠殼灰等だが然し眞珠は昨年の貿易品目中には見られなかつた。

——其他重なる物は次の通りである（右は百年前左は昨年）

品目	百年前	昨年
魚油類	二四八、九九一弗	四〇六、九六六
檞皮其他	一三九、五三四	一八、二七三
タア類	三一四、六六〇	二〇、二三二、九四四
人參	一七一、七八六	一、八七五、三四八
バタア	一九〇、二八七	一五、一九六、五九二
玉蜀麥	二六一、〇九九	二六、四五三、六八一
ビスキツ	一五七、四三六	三、七三一、八七九
家具類	一七九、四三六	六、八一六、八七四
麥酒	一二〇、五六一	一〇、二九七、五二九
モラセス	二八〇、六四八	九〇、六八八
靴類	二六三、二五八	一七六、〇一〇、一八四
烟草	一四九、〇八二	四三、五三三、四九四
コーンミル	三四五、一八〇	七、四七八、三九八

——昨年度の輸出

上述の如く昨年度の貿易中金額に於て高位を占むる者は棉花だが鋼鐵及製造品類食料品類一切も亦殆んど同額で小麥の五億九千六百九十五万七千七百九十六弗之に次ぎ、其他の輸出品で全額の一分以上を占むる者は

品目	金額
自動車	一五二、六九四、〇二四
銅材料	八六、一九八、一七三
電氣機械	一〇一、九九〇、〇七五
紙類	一〇八、一七五、七三五
鐵板	一一四、九五九、一七五
点油	一二二、二五四、三二〇
差油	一五六、六三三、五六五
揮發油	一〇四、九九二、八三二
麥	一二二、二三九、五三七
砂糖	九五、一四七、九一九

——鋼鐵發達顯著

然して百年間に最も發達を遂げたのは鋼鐵業で百年前の十万八千〇八十三弗は昨年度に至つて一万二百九十五倍して十一億千二百七十七万三千八百八十六弗となり實質上第一位となつて居るが、小麥類に至つては二萬八千五百二十八倍した、之は重に時價の騰貴に因るので百年前一樽八十一仙であつた者が昨年には二弗七十三仙になつてゐるからである。

以上は米國對外貿易百年間の變遷を畧證したものだが思へば眞に隔世の感がする。（全）

調訂は分裂

總罷工未だし

米國海運組合の減給拒絕罷業問題は其後勞働卿デヴスも再度正式に調訂し一部にては海員組合は讓步して一割五分の減給を承諾し其條件として歲末獎勵金を增額する事に決せりと傳ふる者あれど誤報にて組合側にては一割程度の減給ならばともかくも一割五分は斷じて受けずと主張し且つ一割の減給も獎勵金增額の條件附にて雇主側及び船舶局は一割五分を基礎とする協調に非ずんば斷じて應ぜずと頑張りしより再度の調訂も亦整はずして止んだのだが總同盟罷業は未だ決行の時期に至らず一部的に止まるが紐育では既に組合員と罷業破壞者との間に爭鬪が始まつて居る。

賠償金問題

結局獨逸讓步

對獨賠償問題に就き獨逸側は未だ新內閣が成立しないから聯合國側はルーア地方の軍事的占領準備中だがミュルヘルムの如き銀行其他は佛軍に差押へられ獨逸の態度明白ならざる限り漸進的に武力干涉をする手筈であるが獨逸の首相に誰が立つにせよ結局聯合國の要求を容れるより外に方法はあるまいと觀察されて居る特にハアデンク大統領が最近賠償會議に米國委員參加を許可せるのみならず賠償金支拂は世界經濟關繫再建上獨逸の義務であるとの意向を發表し場合によつては米國軍隊をも派遣すべき態度を示して居るから明日頃までには此問題も片が附けられるであらう。

本社東京特電

（日本電報通信社發）

生糸輸出の狀態

一月以來四個月間生糸輸出額は八千四百六十九万餘圓にて前年同期より九千四百三十一万圓激減したるが是は專ら價の暴落に由るものにて數量に於ては却つて五十二万二千餘斤の增加なり又四月中には米國筋一時的に買込めし結果二百四十七万餘斤の輸出あり實に大正八年十二月以來の最高額なるが大阪輸出莫大小業組合にては昨今の不振救濟策として此際戰時中に獲得せる海外市場維持の爲め輸出資金融通援和方を銀行家に懇請して承諾を得たるが一方郵船會社にても此輸出荷物に對して運賃を下ぐべしと云ふ

四月中資金狀態

勸業銀行の調査に據ると四月中の國債、地方債、社債、株式等拂込高の合計八千九百五十二萬二千圓にて三月に比し三千二百二十二萬六千圓減少せり、三井銀行の調査に據ると四月中新事業及び擴張計畫資金は合計二億四千九百四十萬圓に三月より九千七百三十二万圓の減少なり、又四月中の銀行會社解散數は千〇十九件此資金總計千百三十五万五千圓なりしが社數は三月に比し二十五六增加せるも資金額は五千五百七十一万圓減少せり、日本銀行の調査に據れば四月中東京の物價は三月よりも七厘三毛方下り、郵便貯金は二月以來減少を續け四月末には八億四千四百十三萬圓となりたり

大日本蠶絲會社新役員

會頭牧野忠篤子爵、副會頭影山達四郎、志村源太郎、本多岩次郎三氏當選

【以上五日發】

東京府人 川畑正 儀豫て病氣の處藥石効無く去る四月一日午後三時永眠致候に就ては在ノーフォク同胞の懇情を以て四月二日午後二時當地アリバー葬儀所に於て葬式執行仕候間此段御通告申上候

大正十年五月日 世話人

金員寄贈者芳名

金五十弗 ベリバーク株式會社（渡邊、江崎、濱山、多田）金二十弗 宮宮孝 金十弗宛 松澤廣身、岡本三太、北村喜左エ門、田中留吉、矢田、鈴木角之助 金九弗宛 塚口辰三、鈴木操、同前兵藏、岩崎鐵太郎、山崎、石川、永井、住居範吾、中野豊、水谷末松、有田平右エ門、深町磯吉、杉、田中正助、藤井洋食店員一同、木村一雄、黑川源太郎、谷、牧田、須和園、小濱 金三弗宛 フランク横山、須賀、久賀 金二弗五十仙宛 北澤、宮澤、龜川坂一、水田世三郎 金二弗宛 坪口和吉、西春夫、山本、西岡、小笠原、佐藤、横田、富野吉之助、岡田安平、山下平次、玉野忠内、百合、狩野恒、千尾、大西、多部、花園 金一弗宛 崎谷健吉、石淵正喜、清水六太郎、河野、嶋田、德永平次郎、大原、柿本、平賀藤八、北條末廣、今島、山田伊五郎、落合三郎、黑川兵藏、渡邊、神田、佐野、高橋、高瀨、中村、小竹、東、濱。

合計金三百十一弗

拂出仕譯

葬式代 二百六十五弗五十仙
墓場人足心付 二弗
石塔 三十五弗
新聞廣告代 十弗

右の通り相違無之候也

世話人 多田彌 江崎市太郎

新綠清風の下に 忙がしい【邦人運動界】
曰く早稻田大學撰手の來戰　曰く熊谷淸水組庭球戰參加

木の芽の吹く春が來た、こゝ數日來曇り勝ちな天候も測候所の觀測によると此の後は晴天續きとある、折も折とて帝都城北の健兒早稻田大學野球撰手は既にシカゴに來着し、旬日ならずして當市コロムビア大學運動場に輕快なるユーニフオーム姿を現はすべく、又庭球界にありては淸水善藏氏が遙々印度から海波を蹴つて紐育へ來り熊谷一彌氏と相携へてデヴイス優勝盃爭覇戰に參加せんとの快報あり、本年の同胞運動界は曾て見ざるの活氣を示して居る。

撰手の顏觸　廿一から廿六才迄の猛者連

本紙前號シカゴ特電の報ずる如く早稻田大學野球部撰手は七日同市に到着したが監督の飛田忠順氏の卅五才を除いて何れも廿一から廿六迄の猛者揃ひで何れも元氣滿々たる學生であるが

早軍遠征の目的は單なる競技上

の優劣の爭ひのみで無く學生團體としての遠大な希望と精神とを忘れず、見學が重なる目的であるから在留民の歡迎も是を第一義として慾しいとは校友等の語つて居る處だが今各撰手の出身と又の名とを紹介すれば次の通り

主將　高松靜雄（一壘）　名古屋、愛知一中出身、研究科生、廿六才、キヤプテンを略して又の名をキヤプと云ひ寫眞が道樂

投手　有田富士夫（福岡）　小倉中學出、商科生、廿二才乙松又はドラックと稱す

投手　松本織吉（兵庫）　關西學院出、商科生、廿三才別名タコ

投手　谷口五郎（佐賀）　朝鮮釜山商業出、政治經濟科在學、廿四、又名チヨピ一

捕手　久慈次郎（岩手）　盛岡中學出、商科生、廿二、アッペーさんと號し變態音樂の妙手

捕手　永野重次郎（岩手）　盛岡中學の出、廿二才、商科在學釋迦ゲ嶽の別名を有す

三壘　富永德義（大阪）　市岡中學出身、商科學生、廿二、寢さん、獵好き

二壘　石井順一（東京）　早稻田實業、商科生、廿三才口笛の上手な順チヤン

遊擊　久保田禎（岩手）　盛岡中學出、商科生、廿三歲テデーと云ふ歌劇の獨唱が十八番

左翼　加藤高茂（愛知）　名古屋一中出身、法科生、廿一、馬車馬と稱す

中堅　田中勝雀（大阪）　ベブさん、廿四

右翼　大下常吉（青森）　八ノ戶中學出身、商科、廿三

補缺　中村正男（橫濱）　神奈川一中出、在硏究科、廿五歲、マアチヤンが又の名

統領と申さる

安部磯雄教授が日本野球の慈父

として社會學者として有名なるは玆に言ふの要無く、監督の飛田君は常陸の產で飛田のトビとトビカンと云つてるそうだが君の浪花節は商賣人がはだしだと云ふはなし、大下右翼は鄕里の素人相撲の大關、永野捕手の釋迦ゲ嶽は長身から來た尊稱で、田中君のベブさんの由來は日本野球界の本壘打手なのでベブル一…一字を割愛したのだとか、加藤君の馬車馬の号は步事が早いからなのだと、有田君の乙松は目下日本の新聞界で盛んに忠君愛國を廣告にして居るドラックの有田乙松と同名だからと、谷口君は左腕投手、大下君も左利きで三番打手、石井君は連中の中で一番脊が低い。

ゴルフ連
邦人專屬のリンク設立計畫

野球庭球の人氣漸く頂點期に達せんとする昨今紐育邦人運動史に關係の淺くないゴルフ連中も此際大々的に運動をして邦人專屬のリンク設立を計畫して居ると云ふが之に就き某氏は語つて曰ふ『ゴルフ熱は歲を遂ふて熾に成つて來ましたが近來は邦人の杖球客は少くとも三百人は居ませう。日本倶樂部會員の過半數はゴルフ連を以て占めて居る程ですから倶樂部でも專屬のゴルフリンクを設置し樣かと云ふ議論が盛んになつて來たので、倶樂部の總會が終へ次第今期劈頭の理事會に恐らく問題と爲るだらうと思ひます、なるべく早く此計畫の實現を希望する次第です』と

清水氏來米
庭球協會發表
庭球戰の花形

米國庭球協會は豫てより渡米不可能と傳へられた在印度カルカッタの撰手淸水善藏氏が玆二週間以內に出發し英國を經て紐育へ來熊谷一彌氏と共にデヴイス優勝盃の爭覇戰に參加する旨を七日に發表した

淸水善藏氏は東京高等商業學校出身で柏尾氏と同樣三井物產會社に勤め千九百十三年初め印度庭球爭覇戰に優勝して東洋人の爲に氣焰を揚げ千九百十四十五十七年は英人キングスカット大佐デーン氏、印度人アイヤー氏等をして名を成さしめたが十六十八十九二十年と連年優勝を續けたので今歲はやはり三井物產支店員岡本氏にチヤンスを讓り今回は岡本君が優勝權を握つたが淸水君が世界的に名を知られたのは昨年倫敦で米國のテルデン氏を相手に善戰し惜しも敗を取つて以來で君の名は特に斯界の噂となつて居る。庭球技は近來當地では大流行であるがそれが日本で非常に發達し世界的撰手二人も出した重なる所由は

日本人の體格は西洋人に比較して脊の高さや體力等に於ては不利であるが演り場所が狹い處である丈け細かい動作が必要で此点に於ては日本人が勝つて居ると云ふ強みが有るからだと熊谷君も淸水君も自身の經驗からしてさう言つて居る『日本には在來擊劍が發達してゐたがその試合の武士的精神は英米のスポーテングスピリットと似て居るし動作の上にも擊劍の要領と庭球のそれとは善く似て居る。テニスのサーヴは擊劍のお突きに當り一直線に突擊して敵を刺す氣合である。眞向から打ち下ろすスマシングはお面を取る時と少しもかはらぬ

ラケットを持つて橫面を打つ動作をすればフオアが出來、お胴を入れる形をすればバックになり、お小手の要領はヴオレーである昔の劍客が眼前數尺の處から打ち下ろす電光石火の切つ尖を發矢と受け止め、水も洩らさぬ備へに一毫の隙を察して擊込むだ早業から見れば廣いコートを飛んで來る球をラケツで受けるなどは比較にならぬ程造作は無い

此傳統的の試合方を心得て居るだけでも日本人は餘程の强身である又愈々日本へも硬球が輸入される事になつたが軟球の打方は日本人が自然に日本人に適する樣に案出して發達させた特有のものだから硬球を使ふにしても決して西洋人のまねを爲るに及ばない、軟球通りにしてラケツの兩面を使はず、握り方も打ち方も變へない方が善い、この方が日本人に適して居ると思ふ』淸水撰手は英國ではウイムブレトンの撰手權試合に參加した上來紐し熊谷氏と暫らく練習してから豫定の比律賓撰手と一戰する事になつて居るが此勝みが我にあるは疑ひなく、消息通は佛人とは本組とがセミファイナルに殘ると豫報してゐる。

乘馬も流行
中央公園附近

其他邦人運動界で餘り知られて居ないもので今後流行する兆あるのは乘馬で、中央公園の乘馬練習場さてはヴンコートランド公園附近で東洋の君子連の馬に跨がる姿を見掛ける事が少く無い。熊崎總領事閣下も其中の一人であると云ふ。

ハ監督逝く
八日東京にて

日本基督敎界の恩人として知らぬ者無き美以敎會監督メリマン コールバート ハリス博士は八日靑山學院で長逝したと云ふ特電があつた。博士は千九百四年から十六年まで朝鮮同敎會の監督として任に赴き此間朝鮮の敎化事業に貢獻する處極めて多く故寺內伯と協力して鮮人の開發に力め千八百八十六年から朝鮮へ赴任する迄は桑港を本據として在米日本人間の傳導に從事し、太平洋岸及布哇に於ける邦人間の同敎會創設者で獨り宗敎上に於てのみならず常に朝野の名士と往來し日米問題に就ても之が解決に寢食を忘れ盡された程の人であつた。千八百四十六年オハイオ州ビールスヴイルに生れ、南北戰爭には同州騎兵第十二聯隊に投じて三個年の兵營生活をし、美以敎會の人として傳導に從事したのは千八百六十九年であつた。東洋へ赴任した後も屢々日米間を往復して現に昨年新米の際は新妻を携へて當地へも來、日本へ歸つたのであつた『日本で死ぬのは私の希望です』と師は常に語つて居たが日米干繫日と共に紛糾し行く今日此人を失つたのは特に吾等の愛惜する處である。享年七十有五歲。

僞眞珠で
英米婦人恐慌

八日倫敦發電報に依ると倫敦社交界では最近眞珠僞造物發見が動機となり既に數萬弗を投じて同品を買つた社交界の貴婦人連は大恐慌を起して法廷の問題にもならうとする形勢であると云ふが事の起りは一週間前某寶玉商人が約一万磅を以て輸入した東洋の眞珠首飾りを手入れして居る間餘り糸の細目が細いので職工が一寸修繕した時偶然に一萬磅の眞珠が殆んど無價に等しい僞せ玉であつた事が分り、それから同業者間に內報し且つ念のため是迄持つて居つた眞珠を鑑定して見た處が驚くべし其中の八九分が僞物であつたので今は默つて居られないで騷ぎ出したので世間が又大騷ぎとなつたのであつた。されど其の僞造法はまだ分らないが恐らく

八九個月間に亘り自然力を應用して色澤から量目まで本物と違はぬまでに造り上げたものである。寶玉業者組合は商業會議所へ通牒して東法眞珠輸入一時禁止令を發すべきを政府に申請すべき運動し、一方手配りして輸入先の商人を相手に法廷の問題とする筈であるが此種の擬ひ物は米國にも澤山來て居るに違ひ無く聽て一問題起る事と豫期されて居る。

友への返辭に

泣くことの出來るものは
幸だ。
大に泣くことが出來るものは
大に幸だ。
笑ふことが出來るものは
尙ほ尙ほ幸だ。
笑ふことも出來ず、泣くことも出來ずに
苦しんで、
ぼんやりして居ると云ふ君に
僕は同情する。
然し、ひとの同情なんて
つまらんもんだ。
つまり君は、君ひとりで
苦しむより外に
爲かたは無い。
爲かたは無いが――人の運命だ。
人に生れて來たのが
惡いんだ……

―（ヨーサン）―

尋人

石川武雄（東京）川崎孫太郎（沖繩）太田淸一郎（宮崎）鈴木千年（宮城）藤原勘藏（福岡）原田一郎（福岡）森七郎（山形）安嚴辰夫（不明）市岡源右エ門（福嶋）伊藤進吾（長野）國原恂一（廣島）藤田定助（山口）松井義平（山口）

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館



噫天なる哉命なる哉運動變じて舞踏となり男性變じし女性となる南無奇妙頂來と申すべし（難婚倶樂部）▼君と別れてリヴサイド往けばオートの煙りが癪の種（コリア〳〵）▼めし屋の主人がお客の奧さんを泣へてどうかこれを食はんかいあれを喰はんかいと遣つたので『喰はんかい飯屋』は奧樣仲間で近頃大評判になつたとは變な處でアチたもんだ（一松）

日本婦人會の事業【下】

奧樣方の手仕事で賣上げた高が二千百八十三弗余

夏期三ヶ月を休み、月に二回の例會は、常に仕事──會の基金を作るために、會員各自の出來得る所に從ひ、或方は編物を或方は前掛の刺繍をと云つた風に──をするとか、知名の方々にお願ひして、講演を伺ふとか云ふ風に費されました。而して一年を五ヶ月あまりにしかならない同會としては可なり目に立つ成績をあげて居ります。

會計報告大要　會計の方の會計報告に依りますと、同會が責たた總金高は、二千一百八十三弗五十一仙で、是は各會員の手仕事或は日本の當地支店から貸し頂いた絹類の賣上高でありますが、而して其價一千四百[illegible]を差引て、純益金七百六十九弗拾四仙、凡て會員の努力によつて得られた金高であります。其うち三百一弗十五仙を米國の女子青年會へ、三百弗を東京瀧ノ川大森阿仁子夫人の社會事業に寄附し、殘金[illegible]七十九弗九十九仙及び殘品見積り[illegible]が現在同會の基金で、今後の活動の資本とも云ふべきものになるのであります

寄附金五萬弗　此外同會が日本の女子青年會の爲めに昨年中に集めた金高は約五万弗に上り、此度東京有隣園のために寄付した金高は約四百弗であります。而してオリエンタルクラブの會員一同を日本クラブに招待し、婦人相互間の情宜を溫め以て國際的關係の圓滿を計るとか、渡米女工の勞をねぎらひ且つ旅情を慰めるなぞ、婦人としての立場に立ち、時宜應ずる働を、間接に直接にし來た同會の働らきは、在留邦人の凡てに認めらるべきだと思ひます。同會に對する種々の批評は是迄聽かぬではありませぬ、然し其多くは同會に集る方々の衣服の美なる事、或は新來者に對する舊會員方の無愛想とか云つた風の詰らない──私は是を敢て詰らないと申します──點にあるやうに思はれます──或は此外にもあるのかも知れませんが、今日迄記者が同會に對する非難として聞いて來たのは右の範圍外には出で居ないからであります。

階級的の感情　私は敢て同會を辯護するのではありません。然し公平な立場に立つ時細かし、美はしく見ゆる同婦人會の方々の服裝の多くが御手數である事を知り──また其々の考から爲さる〻以上、美はしい衣服を着やうと着まいと其人の自由である以上、人其々に立場があり境遇を異にする以上、他人の人格意思を尊重する時、第三者から問題にすべきものとは思ひません。出來てなさるのなら差支のない事ではありますまいか。かりに階級的感情が漂ふやうに見ゆるにしても、夫は日本人の凡ての持つ共通の欠点であり、知らぬ人に對して構へたがる城壁、直に親しみ得ぬ、無愛想は是また日本人共通の性格と理解する時、非難する人も、されるもお互に許し得る又許さるべき事であり、其邪事は至難な事ではありますまいか。其よく血で血を洗ふ、極めて無意味りもお互に小異を捨て、小さい感情に囚はれず、日本人としての立場から、當地在留婦人の凡てが、手に手を取り、お互に理解ある寛大な心を以て、是迄に成長して來た同會を今後益々光輝あるものとする事は出來ないものでせうか。私は今日迄、兎角の非難ある經[illegible]、兎にも角にも以上の仕事を──家事の傍らして來られた各會員方のお働らきを記者としての立場から社會にお知らせしたいと思ふと共に、唯表面から皮相し眺めて是非するをやめ、志ある婦人方は自ら其裡に踏み入つて共に仕事をして行くやうにしたらと思ひます。（欣子）

刷毛と關稅

關根氏の意見

日本製刷毛の輸入額は世界大戰以來累年激增し重要貿易品として英佛品と米國市場に角逐するに至りたるが、目下華盛頓に於て新關稅增率の議頻りに行はれ居り米國製造家側はアンダーウツド關稅法の下に三割五分の從價稅を支拂つ〻ある齒刷毛服刷毛及び髪刷毛等に對し六割五分乃至七割五分を賦課すべしと主張し居れる模様なり。該運動に對しては刷毛輸入業者協會代表者の外紐育に於ける口腔衛生委員の團体代表者も加はり輸入刷毛の中齒刷毛は無稅とすべしと首唱しつ〻あり。右に關し關根商會主關根五男兒氏は語りて曰く『元來齒刷毛は日本より輸入する刷毛類の四分ノ三を占め數量金額等最も多大にして衛生上必要缺く可らざる商品なるが今若し現行關稅三割五分を七割五分に增加するとせば五仙十仙店に於て購買し居る市民の打擊を受くる處尠からざるべく、米國品製造業者は內地品は假令七割五分の禁止稅を輸入品に課すも尙且つ外國品と競爭し得ずなど稱し居れど右は奢侈品に非るを以て万一米國製品が高價に過ぎ需用者に對して低廉に供給出來ずとせば產業其ものは保護の價値なく輸入品の課稅を低上して消費者の利益を謀る方合理的なりと信ず』云々

個人消息

●鈴木隆氏　衆議院議員の同氏は昨日來紐ホテルペンに滯在

●羽石四段　元米國陸軍及び紐育警察柔道師範たりし羽石幸次郎氏は近々當地發來月四日鹿島丸にて沙港經由歸朝の筈

●生駒實氏　郵船會社當地支店員の同氏は市俄古出張所主任として家族同伴本月末赴任す可し

●青年會對森村組試合　去る八日日曜ヴァンコートランド公園にて米人野球團を六對三のスコーアにて破り大に氣勢を昂めたる青年會野球部は來る十四日土曜日午後三時半よりマックーイブスダマ公園第一號ダイアモンドにて森村組野球團と競技する等なるが精練を以て鳴る森村組と新進の青年會なれば興味ある ゲーム振りを見する事なる可し因に同公園行きは第六街高架線百六十一丁目にて下車する方最も便なり。

●岡本敏行氏　目下ホテルペン滯在中の日出生命保險會社專務取締役同氏は來十四日セドリック號にて渡英

●藤崎三郎助氏一行　塩水港製糖拓殖會社常務取締役藤崎氏は岡田幸三郎氏關泰三氏夫妻は南米開拓視察の途次來紐當分ペンホテル滯在中

●大槻房吉氏　東京三越呉服店員同氏は先週來紐當分滯在の上六月一日アドリアチック號にて渡英の筈

●陸軍將校團　步兵大佐高田豐樹、工兵大佐工藤貞喜、步兵中佐倉島富太郎、青木政藏、工兵少佐矢崎博之、步兵大尉女岡正臣の諸氏は去る土曜日來紐ホテルペン投宿明日出帆のモーレタニア號にて渡英

●田邑氏　財務官の同氏ポストン方面に於ける工場學校等を視察の爲め去る九日出發

●一宮鈴太郎氏　沙港方面に赴きし正金取締役の同氏は去る七日桑港に着せりと

●福地恒雄氏　正金桑港出張所員の同氏は今回當地支店に轉任去る九日着紐

●石塚泰輔氏　銀行業視察の爲め此程來紐近々加奈太經由歸朝

●井口常雄氏　滯紐中なりし工科大學助教授の同氏は十二日發のモーレタニア號にて渡英

●丸山幸作氏　丸山洋服商會主の同氏は去月廿五日ホノルヽに到着本月六日頃着濱の豫定

杉本萬吉儀

杉本萬吉儀病氣の爲めルーズベルト病院に於て治療罷在候處本日午前六時死去仕候間乍略儀以紙上生前辱知諸君に此段御通告申上候　敬具

大正十年五月十日

妻　杉本達子
友　御木光正
人　水谷渉三

北野一郎

紐育出張所員北野一郎儀豫て病氣療養中の處藥石効無く去る七日午前四時死去致候に付此段生前辱知諸君に謹告候也

追て葬儀は十二日（木曜）午後七時ブロードウェーキャムベル葬儀社（六十六丁目）に於て執行致す可く候

月　日

東京高嶋屋飯田株式會社紐育出張員　矢島秀三

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 724. SATURDAY MAY 14 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] New York City
Telephone, Spring [illegible]
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher
Subscription Rates: 5c a copy, [illegible] per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

山東還附說
日支國交關係

首相原敬氏は明五月十五日を期し、我が極東政策改造大會議を召集すべく會議列席者は支那公使小幡酉吉氏、青島守備軍司令官由比光衛將軍、奉天領事赤塚正助氏、浦塩派遣軍司令官立花小一郎將軍、關東長官山縣伊三郎氏、朝鮮總督齋藤實提督及外務大臣内田康哉伯の外有力なる實業家を網羅し帝國の極東政策に關する協議會を開くべしとは本社東京特電の報ずる所にして時節柄米國政府のならず各國の注目を惹いて居る。

本會議に於ける中心は先づ對支政策の一大改革を眼目として西比利亞對策、朝鮮自治制に對する考察、濠洲或ひは蘭領印度等に於ける排日、ヤツプ島問題を背景とする太平洋問題、更らに是等極東の政策は布哇、比立賓等日本に接近せし米國領土は元より加州の排日問題等にも及ばさざるを得ないであらう、時世は常に進轉し支那に對するの道の裏には米國あり、英國あり朝鮮獨立運動が西比利亞の赤化に關係深しとせば、今回の評議も輕々しく看過し能はざる重大なる會合である。

支那側にては早くも今回の會議の結果として日本の對支政策一變を期し最近天津發電は日本が山東省を無條件にて支那に還附すべしと報じ米國政府もこの報道に向つて尠なからず滿足の意を表明して居る、山東省の我が利權繼承問題が往年の對支廿一個條の要求と同樣、日支の國家に尠なからざる打撃を與へ世界に對する支那の宣傳もこれに依り比較的成功し、ヴアルサキユ條約の失敗非難を誘因せし一要素なりしは拒み能はざる事實にして、日本としては此際多少國家の體面を傷くるの憂あり假定するも潔く支那にこれを還附して支那の内政を統一せしめ彼等と協同親善して國家を安泰に導くの策を樹つるは賢明なる政治家の執る可き道にして威嚇、陰謀を基礎とする對支外交は此際一擲してこれを根本より改造するの要を認める。

更らに對支國交に就て最も留意すべきは政治的の傾向に對する討究と同時に、今や思想上に新らしき芽を吹かんとしつゝある若き支那人に對する對應策は最も慎重なる熟慮を要すべく我等は決して盲目的に支那の新人物に共鳴を求めんとする者には非らざれど、現在支那人の日本人を嫌ふこと必らずしも外人の煽動のみに非らず、夫處に有力なる自發的の意志と徑路あるに顧み、來るべき極東政策評議會がこの方面にも考慮すべきを希望して止まざる者である。

本社東京特電（日本電報通信發）

大阪電燈會社職工大罷業

大阪電燈會社職工團体交渉權及其他數件の要求を會社に迫り會社側拒絕し一旦鎭靜したる觀ありしも職工側は再び前要求を提出し會社側は讓歩せず遂に罷工を計畫せし爲め會社當局は職工九百名を解雇し名古屋、京都等より會社應援の爲め職工派遣中なるが大阪遞信局にては附近電力會社に對し總動員を命令せり＝十一日發

社會主義者卅五名を撿束

日本社會同盟は既に會員二千名を有し昨夜神田青年會館に第二回大會を催せしが警視廳は直ちにこれが解散を命じ主謀者卅五名を撿束したるが右の中には婦人二名、露國人一名朝鮮人二名あり＝十一日發

第二艦隊の廢止と有力者

一部有力者間に海軍經費整理の爲め第二艦隊を廢止し且つ第三艦隊を縮少すべしとの議論行はれつゝあり＝十一日發

間島派遣軍の撤兵終了す

朝鮮國們江北方間島に殘置せられたる間島派遣隊司令部及他の部隊は九日全部朝鮮内に撤退を終了せり＝十一日發

根津嘉一郎氏の學校設立

富豪根津嘉一郎氏は私財三百五十万圓を寄附し東京府下目白附近に七年制高等學校を設立す可く一木喜德郎氏校長となり來年四月より開校の筈＝十一日發

故ハリス博士祭祀料下賜

聖上國母兩陛下には美以教會監督故ハリス博士生前の功勞を思召され御内帑より祭祀料金五百圓下賜ありたり＝十一日發

加藤海相增税不必要力說

加藤海相は地方官會議に於て八々艦隊完成の爲め敢て增税を必要とせざる旨を力說せり＝九日發

三重廣島兩縣の補欠選擧

三重廣島兩縣に於ける衆議院議員補欠選擧は憲政會の勝利に歸し川崎克、佐久間啓朝兩氏當選せり＝八日發

畫伯池田輝方氏遂に逝去

畫伯池田輝方氏は本日遂に逝去したり＝十日發

倫敦市の公式奉迎
英國皇太子御來朝も確定

東宮殿下には本日近衛騎兵隊を御先導にウエルス親王殿下、コンノート、ヨーク兩殿下と御同乘バツキングハム宮殿より出でられ沿道到る所群集歡呼の聲に迎へられつゝ御機嫌美はしくギルドホールに赴かせられ市長ロール卿及市廳官員の公式歡迎を受け給ひたるが外務大臣カーゾン卿、内務大臣ヱドワードシヨート卿其他閣員、海陸軍代表及大使館代表者等も列席し盛況を極めたり、尚ほ英國皇太子ウエルス親王殿下には今秋を期して印度御訪問前後に日本を御訪問あるべく御確定、若し加奈太政府の招待あらば先づ加奈太に赴かれ米國經由の上御來朝の由拜聞す＝倫敦十一日發

獨逸政府遂に屈服
新内閣組織し聯合國通牒

獨逸議會は投票の結果二百廿一票對百七十六票を以て聯合國の最後通牒に對し無條件屈從と決定し中央黨のウヰズ博士を首相とする多數派社會黨、民主黨の聯立内閣を組織せり

副首相兼藏相 フエーレンバツハ（前首相）、法相シツフアー（民主黨）、勞相ロバートシヨツミツド（社會黨）、遞相ゲースバルト（中央黨）、交通相グロナー（社會民主）、食糧相アンドス ヘーメス（中央黨）、内相グラツドナ（多數社會黨）、國防相ゲツスラー（民主黨）、改造相 シルバーシユミツト（多數社會黨）

右の中國防大臣グツスラー氏はシレシアの事情に精通する人物にして短期間の就任を承諾せしのみ＝伯林十一日發

註英獨逸大使サマー博士は本日左の如き通牒書を英國首相ロイドジヨージ卿に交附せり

首相閣下、本官は政府の訓令に基き千九百廿一年五月五日聯合國決議に對する獨逸議會の決定に依り左の宣言を新政府を代表して通告するの光榮を有す

［一］獨逸政府は無條件を以て賠償委員會の指定事項履行を誓約す

［二］本政府は賠償委員指定事項の無條件、無保留履行を保證す

［三］千九百廿一年六月廿九日聯合國覺書中に示されし航空、海陸軍の武装解除事項を無條件無保留の下に履行すべきを期す

［四］五月五日附聯合國覺書中に示されし戰亂惹起責任者及其他に係る條約不履行の事項履行を期す

【倫敦十一日發】

英佛首相意見分裂
對獨派遣軍隊撤兵の是非

獨逸政府の賠償金無條件屈服後援てより屢々意見の衝突を惹起しつゝありたる英佛兩國首相は現に獨逸に駐屯中なる聯合軍隊撤兵問題に就きて意見分裂し容易ならざる外交問題を惹起せんとしつゝあり即ち英國側の意見としては獨逸が無條件に平和條約履行を誓約保証せし以上ダツセルドロフ、ドキスヅルグ等より即刻聯合軍を撤兵せしめ且つルーア地方の關税支拂差押令の如き解除すべきなりと主張するに對し佛國側は聯合國が今日迄に斯る武力的手段を執るに至りしは一に獨逸が平和條約を履行せざるを理由とす故に獨逸がその誓約を履行せし後撤兵すべしと云ふにあり未だ意見一致せず＝巴里十二日發

米國對歐政策樹立
極東政策も近く發表せん

ハーデング大統領は聯合國の對獨賠償問題解決に滿足の意を表し且つ聯合國最高評議委員會、大使會議及賠償委員會に對し非公式に駐外米國大使の參列を許可したるが米國政府の方針は飽迄米國の利權に關係あるものにのみ發言すべくシレシア國境制定問題の如き純然たる歐洲列強間の問題と認め米國は何等の發言を試みざるべしと期待さる、然して米國政府は來る可き聯合國最高評議委員會に於ヤツプ島管理及前獨逸所有海電處分案に對する米國の抗議問題が協議に附せられこれが解決を見たる曉にはこれを機會として米國の極東政策を世界に發表すべく右宣言は啻に支那の領土問題及太平洋防備に關聯する米國の態度を聲明するのみならず米國と通商上の利害淺からざる西比利亞問題に就ても言及すべく旁々右聲明は世界の視聽を惹くに至らん尚ほ駐支米國公使としてシユーマン博士内定したるが駐日大使として目下著述家チヤイルド氏、前駐獨大使ヒル博士及前土耳古大使ストラウス氏の呼聲高し＝華府十二日發

石油利權案
和蘭政府逆擊
米政府對抗策

米國政府は曩に和蘭議會がダムビ石油產地の獨占的開拓權を英國人に賦與したるに對して強硬なる抗議を提出して門戶の開放と機會均等を要求せしが和蘭政府のこれに對する非公式の回答は最近國務省に發送され本日これを公表したり、右に依れば和蘭政府は米國の抗議なるものは海牙議會の制定後照會し來りしものにして今日の場合奈何とも爲し能はずと稱して米國の抗議無効を主張し居れるかこれに對し國務省側は同問題が海牙議會の縣案中米國は和蘭駐在フヰリツプス公使の手を經て抗議を提出せりと主張し且つ若し和蘭に於て飽迄米人石油業者に差別的待遇を與へなば米國も亦米國領土内の石油發堀利權を和蘭人には賦與せざるべしとの意向を有し居れり＝華府十二日發

米國議員露國行

米國上院議員にして米露通商再開論者として有名なるメリーランド選出フランス氏は近く露國に赴き勞農政府の狀態を視察すべく非公式の資格なれども國務省との了解あれば氏の露國に關する報告は頗る重要視され居れり＝華府十二日發

海軍豫算案上程

約五億万弗に垂々とする海軍豫算案は本日上院に上程せられたれば不日討議に附すべくキングト上院議員は該案を以て米國の不信を世界に公表するに齋しと痛罵して世界的軍備縮少會議を提唱したるがボーラ氏も亦本案に對して大反對運動を開始するに至らん＝華府十二日發

英露通商と法院

英國控訴院は本日英露通商に關し注目すべき判決を下したり右に依れば英露通商條約の締結は勞農政府の假承認にして勞農政府はこれに依りその國有品をも英國市民に賣買し得るの權能を有すと云ふにあり、右は露國政府の私有財產押收に關聯して提起せられたる試訴に對する判決なり＝倫敦十二日發

シレシア尚不安

上部シレシアの暴動は尚繼續し居れるが外務省は波蘭軍と聯合軍の間に休戰條約締結せりとの報を受けたり＝伯林十二日發

一筆啓上
社會部委員に

大圃 規矩

凡て人たるものは如何に低級なりとて其れ相當のプライドを有す、又淺量なれ共善惡を識別するの能力ありと自信するものなりと存候、依つて此のプライドを折つて強制的に又は階級的に不健全分子を向上せしめんとするは非常に難き事業と存候、被導者は善と知りつゝも冷かなる反目の情を制して平穩に前進し得べくもなしと存候。矯風事業の難關は恐らく此處にあるならんと存候。遊蕩博賭に身をくつす者皆な心中潔しと爲すもののみには有之まじく小人閑居して不善を爲す無聊のまゝ止むなく不淨の事に手を出す譯にて他に轉氣の方法さへあらば喜んで其の方に赴く事と存候。只其の赴く原動力が自發的であるか他動的であるかに依つて病むる結果に多大の差異を來たすものと存候、此處に於て吾々は心的解禁を云々する次第に御座候、即ち矯風の任に當る諸氏初め同胞の先輩に胸襟を開いて不健全分子に對應し隔てなき平民的な接觸の内に不識々々光明の途を歩むる事の遙に他に優れる事を悟らしめ以て生存には徹底した而も暖かき意義ある事を間接に腦裡に刻み込んだならば其他は總て自動的に活動し我が同胞不健全分子も啓發見るべきものあらんかと存候。斯る心理狀態を以て同胞一般に相呼應し大會なり外遊なり又一個人の接觸なりあらゆる機會を利用して指導者被導者相接したならば單に形式的の會合よりも遙かに有功ならんかと存せられ候又同胞の中堅を擁する最も大切なる地位にある人達にしてホールサムな娛樂のなき爲め面白からぬ遊び事と餘暇を逆り爲めに不健全分子に好き口實を與ふるが如き集合もありと聞き及び申候。此等の人の啓發には理窟に勿論無効なれば寧ろ趣味の良導が當を得たる方法かと存候、即ち野外の趣味、文藝の趣味又は運動の趣味を機會ある毎に啓發して行く事が最も勁捷かと存候、此の階級に屬する邦人は皆な學識もあり英語の充分に解する人の多き事なれば此等趣味の追究には日米人共同のやり方も面白かるべく寧ろ個人間の理解を圓滑ならしめ日米和に貢獻する事僅少にはあるまじと存候。全く一擧兩得の策かと存候。我が日本人會は直接間接此等の計畫を獎勵して着々矯風の實を擧げん事を祈り居るものに御座候。匆々

露國民謡から

坤墹 譯

日出でゝ、日沒するも、
私のひとやは暗い、
日夜、獄丁は私の窓を看張る
私は逃げはしないから獄丁よ
お前の欲するが儘に看張るがいゝ。
私は自由を欲する、
されど、鐵鎖を破り得ない。
あゝお前は私に鐵鎖を附けた
お前は私の鐵の看守よ。
私は鐵の鎖を破り得ず。
私の悲慘なる運命よ、
私は常の如く喜ばず。
暗い夜、森の中に、
私の若さは凋落す。
城塞のひとやの裡に
黑きレーブン、黑きレーブン
何故に、飛び舞るのだ、
お前は私の廢墟を臭ぎ得ぬか
黑きレーブン、
私は遂にお前のものでない。

英語の勉強に努力

――米人に馬鹿にされない爲に

今村ゆき子孃

その面影・

『生憎今日だけなんですよ、御辨當を持つて出かける日は』と今村夫人は氣の毒さうにお仰有つて下さいました。

『折角入つしやつて下すつたの[illegible]』とにかく暫らく待たして戴くつもりで、客室の椅子の一つを占領、否[illegible]掛けさせて戴きました。[illegible]して[illegible]お部屋[illegible]ある日本品がやたらに目に着くと、田舎者の記者はすつかり感心して了ひました、と云ふのは能くもこんなに澤山の品を無疵に持つて來られたものだと考へたのです。

『いゝね』是は皆こちらで山[illegible]さんにお願ひして整へたのですよ』と夫人の御言葉。記者は遂に無遠慮に日本人ぶりを發揮して笑つて了ひました。お人善しの忘れん坊の記者は[illegible]度同じ失策を繰り返すのでせう、おまけに性懲りも無く。而し何度でも、同じ感心三昧に這入つて居ると――日本も偉くなつたのだと――時計の針は容赦無く進んだと見ね、お孃樣の雪子樣がお歸りになりました。

日本のお歳で十七におなりだ[illegible]かメリーブルーズの上に藤色の荒目に編んだスエタアをめしたお孃樣は、お母樣よりよほどお脊高でいらつしやる。

『日本の女學校は神戸の松蔭女學校――英人の建てゝ居る私立の一學校でした。英語が宜しいといふので這入つたのですけれど、やはり日本に永く居て日本人の發音の癖などを善く知つて居られる方に教はるのは善し惡し、考へものだと思ひます。

『初めは神戸女學院の方にと思ひましたけれど、其處はなかなか派手の樣で[illegible]たから』との意味をてきぱきしたお言葉で爲邪氣に語られる雪子樣はもう一人前の立派なお考への持主で被在います。

『今度の學校もブレトンスクールと云つてフラーンス人の立てゝ居る私立學校です。少し贅澤な學校の樣ですけれど、知り合ひの方がムいまして御紹介下すつたもんですから、特にお願ひして英語の級にだけ今は出席させて戴いて居ります』と横からお母樣が説明して下さいました。

『先生はフラーンス語も直ぐ始める樣にお仰有つて下すつてるのですけれど、まだ英語が充分できませんから延ばして居ります』と正直にお話しになつた雪子樣は

『クラスに居ても、もつと英語が出來たらと』と隨分お齒痒い時のある風で

『でもね私負けちや居ません の、日本人だと云ふのでバカにされるのは口惜しいから、できなくても話せなくても何でもいゝからごんごん理屈をこねやりますの』と可愛らしい事をお抑有る。

無遠慮なアメリカ娘のお話しから延びて飛んで、米國の富から米人のお金の使用法といふ樣なとんでも無い處にまで移ると

『確かに米人は金の使ひ方が甘い』といふ事に三人の意見は一致いたしました。

『[illegible]に就てね私先日熊崎さんと大議論をしましたの』とお孃樣はすくすくと素直に延びて育てられた、そして如何にもお頭のしつかりした處を、娘らしい無邪氣さの裡にお現はしになりました。

『と申しますと、どんな御議論でした?』記者は思はず反問しました。

『其はね、斯うなんですの』と惜しい處に丁度ピアノの先生が見ねたのでお話しは切れました實にお話しはこれからでしたのに殘念でしたが、此日はこれで切り上げるより外に爲方は無かつたのでした。

非常關稅案

無修正で可決

[illegible]下院で可決され上院で討議中であつた米國非常關稅法案は各方面からの反對熱烈で幾多の修正案が提出されても否決されて居たが十一日投票の結果は六十三對二十八[illegible]可決された[illegible]右法案に依る輸入見積り高は次の樣である(右から輸入額、歳入豫想の順)

小麥	七、〇〇八、四〇〇弗	二、一〇九、五二〇
小麥粉	不明	
[illegible]麥	九、一七五、〇〇〇	一三七、六二五
[illegible]	五四、五八八、〇〇〇	一三、〇九一、七六〇
落花生	四六、八四七、〇〇〇	二、[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
オニオン	一、九六七、六〇〇	七八七、〇四〇
白米	四五、〇三三、〇〇〇	二、九〇〇、六〇〇
玄米	不明	
米粉	二、〇一五、〇〇〇	[illegible]
レモン	[illegible]、〇〇〇	八八一、二五〇
落花生油	一六、六六七、〇〇〇	四、三三六、四二五
綿花種油	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]八、[illegible]
[illegible]		一〇[illegible]、四八四
羊毛類	六六、二七一、七〇〇	同
(未洗)	一、六五六、七九二	
同(洗淨)	九九、〇〇〇、〇〇〇	二八、五〇〇、〇〇〇
製造品	二五、〇〇〇、〇〇〇	一一、二五〇、〇〇〇

信用狀紛爭

原告側敗訴す

極東貿易に干繋の深い國際銀行組合は曩にアーヴィンク國立銀行を相手取つて信用狀支拂拒絶の損害賠償に就き法廷で抗爭中だつたが十二日合衆國裁判所判事メーヤー氏に依り原告側の敗訴を申し渡された。紛爭の原因は同組合が最近日本生糸商人に對し三萬二千弗の信用狀を出したに對しアーヴィング國立銀行は其信用狀の契約條項中不履行の個條あるを盾として品物到着せるに拘はらず支拂を拒絶したるに起因したのであるがメーヤー判事は信用狀の効力は品物では無くして狀中の契約履行に由つて發生するものだとの判決を下したのである

四月の貿易

輸入超過增進

商務省の調査に係る四月中の米國對外貿易は輸入超過增進の著しき見込で輸出の見積は三月の三億八千四百萬弗に對し三億四千万弗で四月を以て終る十個月の總計は昨年同期の六十七億三千四百萬弗に對し五億八千五百万弗輸入は三月の二億五千二百万が二億五千五百萬となり十個月總計昨年度四十二億五千五百萬弗は三十二億六千四百萬弗になる見込みで十個月の貿易差額は廿五億八千六百万弗だが金の輸入は昨年の四千九百萬弗が九千[illegible]の總計五億六千八百万弗に達すべく輸出は三月の七十万弗が四十万に減じ十箇月合計は昨年の四億五千四百万弗に對し一億三千二百万弗といふ減少である

四月中の破産數

四月中の米國商店會社破産數は千四百八十七で先月より一割一分三厘增し負債額に於ては四割二分七厘減つて三千八百五十六万七千七百六十九弗となつたが此中取引商が千六十三で負債は千七百六十萬六千八百十六弗其他が千四百八十七で三千八百五十六万七千七百六十九弗の負債である

對獨賠償と米國

米國政府は獨逸が今回無條件で聯合國の賠償金要求に讓歩したのに滿足の意を表し獨逸の支拂能力は必ずや全世界の經濟干繋回復の曙光を齎すに至るべしと樂觀して居る、是に依り米國政府は對外政策の基礎を固め米國の通商上に於ける機會均等と權利の認容とを强硬に主張するであらう

商務卿の貿易論

商務卿フーヴー氏は語つて言ふ最近歐洲爲替相場の基礎が段々と固まつて來たが是は世界貿易與[illegible]上喜ぶべき事で爲替相場が不順の故に大打擊を蒙つた米國の對歐貿易も是に依つて一新機運を劃する事となるべく又賠償の義務を果すべき獨逸の對外貿易大いに活潑となるであらうと豫期し得るから米國も此競爭に堪る覺悟で居なければならないと

獨逸金流入期待

大藏卿メロン氏は獨逸の賠償支拂に關し聯合國の對米負債は既に百二十億弗に達して居るから決濟の必要上獨逸から來る金の大部分を直接米國へ輸出する事となるべく之より受くる財界の影響は奈邊に迄及ぶか之は一に獨逸の支拂度數に由るのだが財界を攪亂する程の金が一時に這入つて來る樣な事はよも有るまいと頗る樂觀的な態度を執つて居る

染料關稅の調査

共和黨上院議員モーゼス氏は曩に米國の染料業者が獨逸染料の流入を恐れ數十万弗を投じて嚴重な染料關稅法を制定せしむべく運動してるとの事が曝露して議會に警告したが民主黨上院議員キンク氏も十一日に米國議會は染料業者斯る不正手段を以ひつゝあるや否やを調査すべく委員會を設くべしとの決議文を提出した

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

三井社員の不平

三井物產會社の重役會議で從來の定期六月進給を廢し且同月から社員本給を十五乃至二十圓方削減するとの內報があり下級社員等は大不平で重役半季賞金を減ずるを或は之を提供して分與すべしと要求し一方重役の半數を社員中から選擧する事にすべしと運動中である(十一日發)

南滿鐵道國有說

信ずべき筋から[illegible]道に依ると山縣關東長官は南滿鐵道を全然國有にすべしとの議案を近く東京に開かれる植民地長官會議に提出すると(十日發)

日本郵船會社配當增率

今季配當は一旦二割としたが株主側の希望もあり且つ其後倫敦其他各地支店の營業報告を見て二割五分と改めた

東京大阪在倉品の減少

東京市內八大倉庫の四月末在貨價格總計一億二千九百八十万圓で先月より三百八十万圓減り前年同期より七千八百万圓減つた、在倉品中砂糖は今が出盛り時だが鐵林、金屬製品、藥種、染料等も出て行く、大阪商業會議所の調査に據れば同市五大倉庫の四月末の在貨總價額は一億九千二百六十七萬圓で先月より二千百二十七万圓減つた

滿鐵事業資金融通成立

滿鐵が興業銀行を經て交渉中であつた千六百万圓年利八歩の事業資金は興業、臺灣、朝鮮、正金、三井、三菱、第一、第十五、安田の諸銀行で引受ける事になつた(以上十一日發)

日本實田新役員の顏觸

二大石油會社合同後の新役員は社長內藤久寬、副社長橋本圭三郎、專務取締役中次郎、中野鐵平、津下紋太郎諸氏に內定した

鈴砂糖の賣り止め協定

製糖會社は來年の新糖を明年二月迄賣出る事と買戻し値段とを決した上實行方も協定したが一方香港マニーラ方面から來る赤砂糖を十月末迄買約せぬ事の建議案も出た(以上七日發)

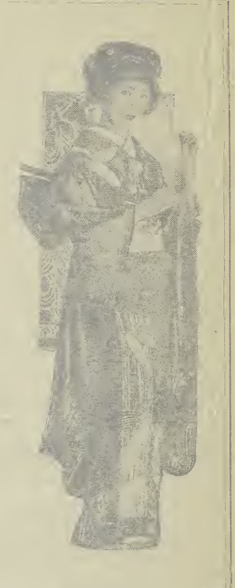
英語教授案內

教育ある米國婦人、四十回以內に發音を矯正する最新式教授法、一四七十五仙、授業時間自朝九時至夕九時

Miss. Blanche Fisler 1264 Lexington Ave., n'r 86th St.

熟練なる婦人教師英語を丁寧に教授す、授業時間自午前九時至午後九時、一授業七十五仙

Miss Dowaling 104 West 76th St.



問題にされた原信子は 或る英國人と結婚する

——七年のロマンスを彩る戯曲的の出來事——華やかな舞臺生活を裏切る社會的悲哀

―彼女は或る人に斯く語る―

『観客から受ける白熱的な拍手と花環を抱いた時の誇りも、さて舞臺から退いて人形の衣裳を脱いだ時、此の美しい花も何時かは枯れやうと考へる時、悠々と人間としての悲哀を感ずる』――六歳の時から聲樂に志し、曾ては三浦環女史の教へを受け、上海で華々しく樂壇に明星の如く現はれて以來、丹稻子――教導ローシー、さては最近『戀に陥てる原信子』と帝都の新聞に妻子ある某米國人と嬌名を謳はれた原信子は玆數日前再び紐育の人となつた。紐育の小さい邦人社會でも原信子の身邊には種々な噂がある。一人の女として信子の一擧一動に社會は何故こんなに嚴格なのであらう、そこには華やかな女優生活を裏切る社會的悲哀があつた。

◇◇◇

然しかうした一切の噂も非難も近い内には社會的に釋明されよう。事實は何者よりも雄辯である。――斯う冒頭して信子孃と親しい或る人は語つた――『お信さんが日本の新聞で傳へられた高田商會の特許辨理士カスビと戀に陥つたと云ふのは強ち無根の風説では無い。只米國人では無く信子の未來の夫として自分も母堂も共に相許した婚約の相手は英國大使館に職を奉ずる英國人であり、其戀も決して浮いたものでは無く七年に亙る永いローマンス、然も倫敦と紐育と東京とに三角形を描くトライアングルの戀、それが信子の數奇な一生に相應しい戲曲的クライマックスを經て靜かに幕が下りたのだ』

◇◇◇

信子さんが母堂病氣の電報を受け取つて片山安子さんと共に日本へ立つたのは今年の二月初旬である。船が横濱に着くといふ三日前から信に宛てゝ譯の分らぬ無線電報が頻々と掛つて來た。一は赤坂の愛娘の歸來を待ちわびて居る母から、一は許嫁の英人から『それが君、母親からは其英人――假にエーさんとする――に決して逢ふな、私は三哩沖へ第一船で遇ひに行くと云ふのだ。そして英人からは是非上陸前に横濱の沖合で逢ひたいと云ふのだ』この奇怪な電報には二人の女性がどんなに智慧を搾つても判斷する事が出來なかつた。其中に船は横濱沖へ來た、税關吏がどやどやと乘り組む、十五六人の新聞記者が來る、エーさんは特別仕立の船で乘船するや否や物をも言はず信子の船室へ飛び込んだ。其顏色は青白く昂奮しきつた唇は滿足にキスする事さへ忘れて居た……

◇◇◇

新聞記者團も其當時から何物かを嗅ぎつけて居た。陸には陸で病を押して横濱まで飛んで來て、折からの暴風にも拘はらず税關船に便乘して信に逢ひたいと懇請して肯き入れなかつた母親が瘁れた顏の神經を緊張させて眞つ蒼になつて待つて居た。『是には何か潜んだ事情が有る』と感付いた信は昂奮して居るエーを取り鎮めて何氣無く新聞記者團と會見し、昂奮した母親の物語りも紐育の夜の美しさ等の話に紛らせ、一先づ東京の自宅に旅の勞れを休めたのであつた。

◇◇◇

『此混線した戲曲的な出來事も一口に言はば』――エーさんには十年前倫敦で不圖した談い仲で別れた英國人の女優があり、それがエーとの間に出來た子と稱する子を連れて昨年日本へ來た、そしてエーから少なからぬ金を捲き上げて歸國した。是を嗅ぎつけた平凡な或る男が信子の母に種々と中傷してエーは信子が横濱に着いたら船から何處かへ連れて逃げると警告し、一方エーへは信の母が絶對にエーに結婚を許さないと激昂して居ると告げた。

◇◇◇

然しさうした不自然な戀の破壞は戀人の愛と母の愛とを引き裂くことは出來なかつた。信子は『英國人としての信子となる前に短い間乍らも日本の爲に働らく覺悟』でサンカーロ歌劇團の一員として南米及び歐洲に演唱し、來るべき紐育の舞臺を最後として華やかな生活から出て本當に幸福な『家庭』生活に這入ると言つて居る。斯くして『戀に悶ゆる信子』と謠はれた信子が『戀の幸福に醉ふ信子』と傳へられる日も近い將來であらう

（上掲の寫眞は信子の舞臺姿）

疑問の大本教 ―正體曝露

石ころ數塊と白紙が數枚 唐櫃中に金銀貨二百万圓

——敎祖幹部連は收監——東京特電五月十日發

丹後の綾部に本部を置き全國の信徒百万を算する皇道大本敎にて不敬不穩の秘密出版物を發行し居た事が發覺し、當局は警吏隊數百名を派遣して幹部出口仁三郎淺野和三郎等は京都に收監され、和三郎の實兄淺野豫備海軍中將等數名は檢事局より喚問を受けつゝありし事件は當時官憲より新聞へ掲載禁止されて有つたが今回解除されて大本教の正體は遺り無く曝露された。此の取調べに依れば京都警察署では本月初旬綾部本山の祭殿を捜索したるに大本教の御神體は石ころ數個に白紙が數枚鏡の數々で、秘密室内の唐櫃には金銀銅貨取り混ぜて二百万圓餘りと云ふが數百振りの刀劍と共に密藏されて有つたのを發見した。綾部を襲つた當時本山内から數個の死屍を發見したと云ふ風評も漸次に實否判明さるべく本山の建物は破壞され同地方の礦脈を調査する多數工夫が働いて居る

人間の早變り 自由自在

女が男になり得る 男が女になり得る

科學の進歩は恐ろしいもので獨乙の學者スナイナハ博士は老人も若返りし得る方法を發見したが今度は

佛國の學者シャビ 博士は兩性の轉換

術を發見したといふ有難くも珍らしい學説を去る十日の科學協會で發表したといふ飛報が到達した。ジオルジ シャピー博士の發見を紹介したのはエドモン ペリア博士で其説明の依るとシャピー博士は空腹の雄蛙を材料とし種々の實驗をした結果雌に變りさせたので此方法は他の動物は元より或は人間にも應用し得ると云つて居る

ペリア博士は元來斯うした突飛な說を發表する人で嚢には火星に人間の住むで居ると云ふ説を唱へて學界の問題を起した人だが何にしても人間の若返り法が學界に認められ事實上に證明されたのだから今に女が必要な場合男に成り得ることも不思議で無くなる時が來るかも知れない、さうなれば人間世界の凡ゆる宿命的な約束も一變するであらう。

阿部氏辭職

瓦斯疑獄事件

東京府知事阿部浩氏は曩に同市疑獄事件に關聯して檢事より家宅捜索を受けたが遂に知事を辭職するに至つた。

――東京特電十一日發

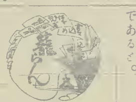
是に關し目下當地に滯在中の某政客は語つて言ふ『阿部知事に對して裁判所が取調べる事になつたのは例の瓦斯値上問題に關するもので東京瓦斯株式會社は値上に平して東京府方面への運動費として莫大の金額が記入されて有り而して同會社が其當時各方面へ支出した百萬圓の運動費中今日迄に使途の分つて居るものは二十萬圓内外で使途不明の額が八十萬圓ある、そこで檢事局では此八十万圓中には東京府即ち府部の値上げに就て某方面に贈賄した分も含まれて居るものとの見解の上に今回の活動を開要するに至つたのであるが府部は市部に比して割合に少額であるから更に他に何處かに大口の使途があるに違ひ無い、阿部知事其人には暗い處が有るかは判らないとしても其周圍の[illegible]があり彼の起訴された待合トンボの女將とは特別な干繋があり知事の媒介によつて府の商工課の一吏員がトンボの娘婿となつたし、曾ては收監中の辰澤宮崎等は頻りと阿部知事市長擁立運動をやつた事もある程だから今回の疑獄事件に關するトンボと醜類と知事との干繋並にトンボと知事及び醜類と知友との關係に就て問はれたものであらうと察せられて居る。

杉本氏葬儀

有望な寫眞師

五十七丁目の賓小路は第五街に近い處に此頃寫眞館を開いてから美術的寫眞を白人間に知られ將來を嘱目されて居た杉本萬吉氏は過日自宅前で自動車に轢かれて入院中の處樂石効無く九日午前六時ローズヴェルト病院で永眠した。告別式は十二日午前九時自宅で執行され故人が生前親交あつた米人數十名の外藝術家肌の故人の友人として舞踊家伊藤道郎、瓜生靖の二氏畫家久米氏、聲樂家原信子孃、等外數名も參會し米人牧師の司會で肅やかに行はれた。信子は故人が愛誦した「お蝶夫人」の一節を歌つて來會者の淚を誘つた、式後遺骸はユーニアン ヒルで火葬に附したが故人の變死に就ては

近く法律上の問題となり故人が曾て世話になつた辯護士ミラア氏が取扱ふことゝなつて居る。尚ほ故人が藝術上の友であつた人々は故人追善の意味で演劇舞踊會を然るべき所で催さうと相談中である。



新婚の交際君一夕杯をガビン鋒に投じ大金慢街より地下鐵道を走らす事正に百四十二丁目往復二百八十四丁目遠しとせずし小包を齎らす開けば即ち松風軒の饅頭なり之を号してスキートホームと云ふ（蜜豆）▼紐育邦人海員部内の司厨部員諸君の中には事務長に袖の下を利かして白人の職業を奪ひ全力で乘船する連中がある近い將來ユーニアンに知れると一般同胞海員の就職が不可能になると云ふ事を考へねばなるまい（一海員）▼苦腹の風紀係さんは雨の降る夜も風の夜も必ず一度は白燈街を御巡廻とは御職掌がら御苦勞樣（鼻下長）

血湧き肉躍る

早大市俄古野球第一戰

市俄古軍の安打七早大八　早軍善戰せしも遂に敗る

市俄古四　早稲田二

早稲田對シカゴ大學第一回野球戰は本日午後三時卅分シカゴ大學校庭に於て開催、試合前小雨ありしも漸次空晴れ亘り絶好の野球日和となれり、此日早大軍は谷口、久慈のバッテリーを以てするに對しシカゴ軍はクリスラー、ヤドンキを對抗さしめたるが早大軍劈頭一点を擧げて敵の心膽を寒からしめたるも其後の形勢振はざるに反しシカゴ軍は第三回目に一点第四回目に一擧三点を屠り早大軍最終回目に一点を收めしも遂に及ばず四對二の差を以て善戰敗れたり、早軍の安打八、シカゴの安打は七本なり。第二回戰は來る廿八日擧行すべし、回數に據る試合經過、兩軍の陣容左の如し＝シカゴ特電十日發

口	慈	松	永	井	田	藤	中	下
谷	久	高	富	石	久保	加	田	大
投手	捕手	一壘	二壘	三壘	遊擊	左翼	中堅	右翼
ラーキ	ヤードレ	デクソン	フライヤ	フエダー	ガフリンス	ピース	コール	ショルツ
クリスラー								

打數早軍（卅二）市軍（廿八）安打早軍（八）市軍（七）捕球早軍（廿八）市軍（四十七）得點早軍（二）市軍（四）

三壘打 クリスラー、盜壘＝久保田、田中高松、デクソン、コール（二）ヤードレキ（二）ギボンス、三振＝谷口（四）クリスラー（五）四球＝谷口（二）クリスラー（二）失策＝ガフーンメ（一）ショルツ（一）富永（一）久慈（一）

安全打續出し早軍側大勝

シカゴ大學に一敗せし早軍は本日ノースウエスタン大學と競技したるが此日早軍の意氣頗る旺盛に、十七本の安全打を出し遂に十七点對一点の大差を以て勝利を博したり、ノースウエスタンの安打は僅に一本過ぎず＝シカゴ特電十一日發

新給油船

帝國海軍より　米國への註文

本紙既報の如く帝國海軍に於ては豫てより戰艦又は巡洋艦に米國海軍同樣電氣推進機關を裝置せむとの計畫ありしが、今次艦政本部第三部長與倉機關大佐來米の上米國第一流の某會社に對し右機關を有する排水量二万噸の新式給油船を註文したる由にして、此註文は一面に於て日米親善關係に對し良好なる感情を發生せしむべきを疑はず。蓋し新式給油船は帝國海軍に於ける電氣推進機關採用の最初の試練にして此成績如何に依り米國海軍の英斷に倣ひ他の戰艦若くは巡洋戰艦にも採用せらるゝに至るべきは想像に難からず。隨て該給油船の註文は惹ひて將來戰艦を米國に註文するの前提たるに至るやも計り知るべからず。斯くならんには一層日米の親善に貢獻する所あるべき次第なるが、右に就き某當局專門家は語りて曰く『米國の海軍に於ては夙に新式の電氣推進機關を用ひつゝあれ共機關其者は莫大の費用を要する關係もあり帝國海軍にては未だ使用の程度に達せざりし次第なるがタービン式機關は由來迴轉數が頻繁を加ふるに從ひ其能率を發揮すれ共プロペラの迴轉度數を調節せむが爲めに大小のギーヤを使用たり。然れ共プロペラの迴轉數は一分間百五十乃至二百回を以て理想的なりとし夫れ以上回轉せしむれば徒らに水泡を發生するに止まりて速力を進むるに効なきもタービンの動力をダイナモに傳へ電氣推進機に移しプロペラを支配すれば其迴轉能率を適度に調節するを得るが故に艦船の速力を理想的に調節を得べし』云々

日會新役員

理事會の選擧

日本人會新當選理事は去る十一日午後七時日本倶樂部に會合し晩食を共にしたる後理事會を開催出席者廿八名に及びたるが高見豊彦氏座長席に就き役員投票に移りし結果

會長　廿三票　一宮鈴太郎
副會長　廿四票　高見　豊彦
同　廿二票　地主延之助

三氏何れも再選、會計は新たに十八票にて兒玉嘉四郎氏當選したるが夫れより普通會務に移り總會廻附の會則改正案を承認、舟遊會は例年の如く決行を可決して會長指命の準備委員（…）し新會則に依り高峰讓吉博士を名譽會長に滿場一致にて可決すると共に病氣見舞狀を同會より贈ることゝしたり。日本より到着せし紐育日本人發展史を披露すると共に編輯者水谷渉三氏に感謝の意を表することゝしたり。來る卅日の弔魂祭には例年の如く基督教同盟會と聯合して同胞死亡者の追弔會を催すべく會報改良に關する調査委員及總會を今後盛大ならしむべく討究する件等を議し十一時散會したり

婦人會寄附報告

前號本紙所報紐育日本婦人會の有隣園基金募集に對する寄附者氏名は左の如し。

原田夫人（五弗）リッツル夫人（五弗）小林夫人（二十弗）日本婦花會社有志者　八弗七十三仙）千種夫人（五弗）皆川夫人の盡力にて（三十五弗）地主夫人（十五弗）中山夫人（十五弗）手塚氏（十弗）佐藤氏（十弗）長澤氏（十弗）梶尾氏（五弗）今村氏（三十弗）北濱氏（二十弗）長池氏（二十五弗）新井氏（二十五弗）堤氏（二十五弗）山ノ内氏（二十五弗）河原氏（十弗）柏木氏（二十弗）白江氏（十五弗）一宮氏（三十弗）堀越氏（五十弗）牛窪氏（二十弗）吉田氏（五弗）伊藤氏（五弗）森本氏（十五弗）原氏（正十弗）久米氏（二十弗）藤田氏（十弗）高見氏（十五弗）酒井氏（十五弗）オリエンタルクラブ（二十弗）山口夫人（五弗）二井夫人（十五弗）關川夫人（十弗）皆川氏（二十弗）山口氏（二十弗）内田夫人（五弗）婦人會寄附金二百弗合計六百八十八弗七十三仙右東京有隣園へ送金。

家永博士の新著

曩に本紙に於て紹介せる家永博士並に佐藤劒之助氏共著英文『日本及び加州問題』は既に第二版を出版するに至りカーネギー平和財團は別に一千部を註文して之を各地方の圖書館等に頒付する由なるが該書の購求を希望する向はブットナム　エンドノンス書店に直接申込まるべしと一部二弗五十仙

●帝國貿易商會新電話　同商會は過般ブロードウェー三百九十五番に移轉したるが新電話番號はカナル九三三七なりと

●小賣商組合役員會　紐育日本人小賣商組合にては來る十五日午後二時役員會を開催し責任積立、購買組合創立等に關し種々協議する筈なりと

●日本協會臨時總會　日本協會に於ては會則修正の爲め來月八日午後三時同會事務所に臨時總會を催すべしと

●蘭女史門下生演唱會　アデリイェルランキン女史門下生の舞踏及演唱會は出席者多數の申込ある爲め來る廿日夕八時ホテルプラザに決定せりと

●臺銀支店員消息　佐藤淳氏は臺北本店より、天野達氏は東京支店より孰れも當地支店詰として六月上旬着任の筈

●谷澤末次郎氏　中外貿易株式會社內東洋工業社紐育出張員の同氏は十七當地出發春洋丸にて歸朝の由

●後藤牧師送別會　滯紐中なりし後藤牧師歸朝の爲め本夕八時紐育敎會にて送別會を開く由

●家永博士講演　東西通信社幹家永豐吉氏は去る七日午後八時クーパースユニヲン講堂に於て日米問題に關し得意の講演を試みたり。尚來る金曜日にはボストン日本協會晩餐會に出席して一場の演説を爲す由。

●郵船支店移轉期　日本郵船紐育支店にては事務室の狹隘を感じたるに依り今回税關に接近して新築せられたるマリタイムビルデング（ブリッヂ街第十番第一階を借受け本月下旬移轉の豫定なりと云ふ

日曜說敎

▲日本人美以敎會　加藤牧師　題未定
▲修道會　原田牧師　題未定
▲紐育日本人敎會　清水牧師　聖靈の嚮導　共勵會　七時半

故北野一郎の葬儀は態々御會葬被下御厚志難有御禮申上候混雜の際或は御尊名伺洩れ有之やも圖られず乍畧儀以紙上御禮申述候

東京高島屋飯田株式會社紐育出張員　矢島秀三
友人　森本利三郎　中村類藏
總代　田中貞一

四男武光儀小兒病院に於て病氣療養中の處養生不相叶五月十一日午後十二時死去致し候間此段御通知申上候也
追て葬送の儀は十四日土曜日午後一時自宅出棺フレッシボンド火葬所に於て相營可申候
五月十二日　酒井松市

新報案内

ダイクマン附近靜閑淸潔上等貸間確實なる方に貸度し御夫婦の方には自炊の便あり　坂手
2273 B'way near 82nd St
Tel Schuyler 3561

四室バスルーム家具付アパートメント九月中旬迄貸度し、家賃卅五弗、左記に照會あれ
Nakamura, Apt. 21
1350 Walsh Ave, near 168 Bronx

夫婦者の自炊に適する二室アッパートメント浴室附一週廿弗
Miss. A. Newman
171 W. 64th St

米人家庭大部屋二室押入付朝夕食事付にて十五弗と十七弗日曜終日在宅す御來訪あれ
Mrs. A. L. Barr
29 Midland Ave
Montclair N. J.

食事付貸間、四十二丁目迄サブで四十五分閑靜で空氣が良く夏は海水浴、お魚は四季を通じて何時でも釣れ升　出渕登美子
Boardwalk Brighton Beach N. Y.

明き離れの大部屋浴室附電燈スチームヒート日本紳士に貸度し
Josephine Hubay
550 W 173rd St
Tel. Wadsworth 4309

セールスマン入用
ビーヅ類飾販賣に就て日本商業取引に經驗ある者
Acme Importing Co.
153 W. 21st St.

尤も安全有利有望なる新案品の製造事業を開始せんとす、該品は全然オリジナルのもの尤も多望なる將來を有す、金千弗乃至千五百弗を投資し得る邦人をパアトナーとして求む詳細面談の上希望者は本社に照會あり度し　姓名在社

鞄大勉强

トランク　ウオードローブ瀛船旅行用トランク及鞄類各種大勉強仕候少々斑点ある品物は古物値段にて特に御便宜可相圖候間御旅行前に是非當店へ御立寄の程願上候

Savoy Luggage Shop
East 59th St.
Tel. Plaza 0878

齒科醫　診察無料

Dr. Eleanor N. Moskowitz
132 Nassau St.
Tel. Beekman 8072

柔道舞踏大會

時日　五月廿一日土曜午後七時半
場所　エンヂニーアス協會々館西卅九丁目二十五番
會費　一人に付金一弗
服裝　隨意

季節最終の催しにて入場券は當夜會館にて販賣不仕候間豫め本倶樂部會員若くは幹事より直接御購求被下度候　幹事々務所

主催　日本運動倶樂部
Room 501
Tel Bryant 5811

日本ドライグーヅ商會

手拭　手拭地　テーブル掛等
製造直輸入元
Nippon Dry Goods Co.
10 W. 32nd St., N. Y. City
Telephone Farragut 4187

株式會社 關根商會

輸入 輸出　ブラッシ、豚毛、藥品　自動車、藥品、雜貨類
I. SEKINE CO. INC.
114-116 E. 16th St, N. Y. C.
Tel Stuyvesant 2205 2287-4969

酒井ブラザース

絹　木綿　縮　着物類及加工品　テーブル　カバー類　卸賣
H. SAKAI & BROS.
Importers of Japanese Goods
44-46 E. 25th St., New York
Phone, 5703 Madison Sq.

小說 日米戰爭未來記

樋口麗陽著　一弗五十仙

- 奇術の種あかし（一、二〇）　三澤著
- 片手美人（一、九〇）　浜香譯
- 豚の鼻息（一、三〇）　もう六著
- 貧乏世帶（一、三〇）　もう六著
- 虱の放浪（一、二〇）　もう六著
- 假各發音附英和辭典（二、六〇）

英和活用五千句

勝俣著　一弗廿仙

東京商會
170 W 65th St, N.Y.C.

五車堂
1698 Post St. S. F.

夏場むきばすけつと類

Oriental Basket Co
86 8th Ave Y. N. C.
Bet. 14th & 15th St.

右ハ新案意匠ニヨリ至極安價ニテ調製致候間多少ニ拘ラズ御用命願上候
尚御相談ニヨリ各夏場ノ御一名丈ニ限リ特約販賣ニモ可應候

MORIMURA BROS. Inc.

53-57 W. 23rd St. New York City
Tel. Gramercy 3850

夏場向

新荷澤山到着特別廉價販賣致候ニ付不拘多少御用命之程願上候

森村ブラザース

Nippon Yusen Kaisha

New York Office
120 Broadway Tel. Rector 7160-7165
Seattle Office
Colman Building, Seattle. Wash.

日本郵船株式會社

シヤトル出帆（出帆午前十時）

香取丸	五月十三日
德島丸	五月卅一日
鹿島丸	六月　三日
伏見丸	七月十五日
香取丸	八月　五日
德島丸	八月廿三日

紐育出帆貨物船

巴奈馬經由日本行＝月二回
蘇士經由孟買甲谷陀行＝月一回

Morse Dry Dock & Repair Co.

Brooklyn, New York
New York Office
17 Battery Place
Phone Whitehall 12??
Cable "Pyrosison" New York

日本人部代表



岡崎建東

米國に於て最も完備せる船舶修繕會社に御座候、日本人船主船長各位にして船舶の修繕を要せらるゝ場合には何卒岡崎氏に御相談被下度候、見積書又は船舶に關する情報は上記へ御照會有之度候、

Osaka Shosen Kaisha

New York Office
233 Broadway:
Phone Barclay 0784--0785

大阪商船株式會社

シアトル出帆（出帆午前十時）

あらびや丸	五月廿八日
ありぞな丸	六月　八日
まにら丸	六月廿五日
あふりか丸	七月十四日

壹等横濱迄二二五弗、神戸迄二三五弗、參等日本各港共、洋食附六〇弗、和食附五五弗、

タコマ發はシアトル發の前日

紐育出帆貨物船パナマ經由日本各港上海、香港、新嘉坡、爪哇行　月一回
ニウオリンスン出帆横濱神戸行　月一回
ロスアンゼルス出帆横濱神戸行　月一回

眼鏡師

二科無料診察
F. I. Frederics Co
TEL. PLAZA 343 136 E. 59TH ST
視力檢查
專門醫學士



Graduate Columbia University
東京金鳳堂眼鏡店
小柳重政出張
日本人諸君を歡迎

THE TOKIO

Established 1879
MARINE & FIRE INSURANCE CO.
United States Fire Branch
Johnson & Higgins, Gen'l Mgr.
49 Wall St., New York.

東京海上火災保險株式會社

保險額の多少に不拘懇切に御便宜相計申候間同胞各位の御引立を願上候

火災保險部總代理店
ウオール街四九＝五一番
ジョンソン、エンド、ヒッギンス

TOYO KISEN KAISHA

(Oriental S. S. Co.)
HEAD OFFICE TOKYO JAPAN
SAN FRANCISCO OFFICE 625 MARKET ST.
New York Office Room 801—805
165 Broadway, New York
PHONE CORTLANDT 8047 8.9.50.1 2

東洋汽船株式會社

桑港出帆

北米航路　ホノルル、横濱、神戸、大連、上海、香港、マニラ行

春洋丸	（一三、〇〇〇噸）	六月　二日
ペルシア丸	（九、〇〇〇噸）	六月廿一日
大洋丸	（一五、〇〇〇噸）	六月三十日
西比利亞丸	（二〇、〇〇〇噸）	七月十九日
天洋丸	（一三、〇〇〇噸）	七月廿八日

南米航路

往航　ロスアンゼルス、サリナクルズ、パナマ、カイヤオ、モリエンド、アリカ、イキケ、バルパライソ行
復航　ホノルル、横濱神戸門司香港行
安洋丸（一六、五〇〇噸）往航七月十六日

TAIYO TRADING CO. Inc.

101 Fifth Ave, N. Y. C.
Tel. Stuyvesant 3823-4-5

夏場ゲーム向

花瓶、セット類格安物、並に小物アッソートメント各種新荷到着仕候
各位の御便宜精々相圖り可申候間不拘多少御用命之程希上候

太洋貿易株式會社

NARA TRADING CO.

32 Union Sq.
New York City
Tel. Stuyvesant 9169

暑場向玩具及雜貨

奈良貿易商會

MORIMURA BROS., Inc.

53-55-57 W. 23rd St.,
NEW YORK CITY
Tel Gramercy 3850

陶器、雜器、人形、玩具類卸賣

森村ブラザース

MM

夏場向　新荷着

日本陶器雜貨　ドライグーヅ卸販賣

株式會社 茂木桃井組

MOGI, MOMONOI & Co., Inc.
105 E-16th St. N.Y
Tel. Stuyvesant 1056

Taiyo Trading Co., Inc.

Importers & Exporters
101 Fifth Ave., N. Y.
Tel. Stuyvesant 3823-5
327 W Madison Street,
Chicago, Illinois.

雜貨　陶磁器　ドライグーヅ卸賣

太洋貿易株式會社

支店　市俄古　ボストン　桑港　ニューオルレアンス

The Sumitomo Bank, Ltd.,

NEW YORK AGENCY
149 Broadway-(Singer Bldg)
NEW YORK
Phone Cortlandt 0828-0829

住友銀行紐育出張所

主任　今村幸男

◆日本內地への送金は極めて便利に取扱可申候

The Yokohama Specie Bank, Ltd.

Equitable Bldg., N. Y.
Phone 2550 Rector

横濱正金銀行紐育支店

本店　預金　定期（邦貨五十圓以上利息年五分七厘以上）（六ケ月以上三ケ年以內）通知（邦貨五十圓以上日步一錢二厘）

日本人の郷里送金は都て無手數料にて當行本店を經て送金方取扱申候

The Bank of Taiwan, Ltd.

Room 308
The City Investing Bldg.,
165 Broadway, N. Y.
Tel. Cortlandt 7232-33-34

株式會社 臺灣銀行紐育出張所

▲資本金六千万圓

本國預金　定期（米貨廿五弗以上　邦貨五十圓以上）利息年五分七厘　通知（米貨廿五弗以上　邦貨五十圓以上）日步壹錢貳厘

其他郷里送金及並送金（無手數料）外國爲替賣買荷爲替取組取立、信用狀發行等一般銀行業務御便利に取扱可仕候
▲尚御不審の点は御遠慮なく御問合せ被下度候

THE BANK OF CHOSEN

Room 1311　165 B'way, N. Y.
Phone, Cortlandt 8583-8584

朝鮮銀行紐育出張所

本店　京城
支店出張所
內地　東京　大阪　神戸　下關
朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　羅南　會寧
滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　奉天新市街　鉄嶺　開原　四平街　鄭家屯　長春　吉林　安東縣　龍井村　哈爾賓　傳家甸
支那　上海　青島　天清　濟南
露領　浦鹽斯德

The Mitsubishi Bank, Ltd.

Room 939-942
EQUITABLE BLDG.
120 Broadway, New York.
Telephone Rector 9483-4-5

株式會社 三菱銀行紐育支店

本店　東京市
資本金　五千万圓

外國爲替、一般銀行業務精々御利便に取扱可仕候

Published and distributed under permit (No. 1..) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 725. WEDNESDAY MAY 18 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
3 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8?77.
Published Semi-weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher
Subscription Rates: 5c. a copy, $?.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 2., 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

石油の時代

次の戰爭原因

米國下院議員フェス氏（オハヨー選出共和黨員）は過般議會に於てメソポタミアの油田開拓を論じ『千九百八年時の大統領ローズヴェルト氏は土耳古帝國より油田開拓權讓渡しの許可を唱へチエスター提督を派遣して交渉の結果莫大なる油田開拓權と鐵道布設權を獲得』せし事實を擧げ當時の實際的發展は歐洲戰爭の爲めに一時障碍を生じたりと雖法理上の權利は喪失し居らず『故に吾人は此際英國の同地油田開拓に着手するの前に軍人を首腦とする開拓團を派遣し土耳古、シリア及メソポタミアの油田を調査すべきである』といふ意味の決議文を提出した。

石油と國旗の外交、斯くして石油を中心とする外交は最近頻頻とし 突發しアングロサクソン民族の露骨なる資本家侵畧は墨西哥に、メソポタミアに、蘭領印度に、到る所その利害衝突し將來の戰爭は石油より惹起し石油力の優勢なる國家が勝利を博するとさへ考られて居る、世界に産出する石油の五割は實に米國より生産されて居るのであるが專門家の說に依ればその中四割は來るべき十五個年以內には不用の油田地となる可くこれに反し英國はその尨大なる海軍力を養成するの必要上政府の援助を得世界の各地油田に投資し將來の世界的支配者を以て自ら任じて居る。現在の英米資本家的關係に若し戰爭といふ暗影が橫つゝ居るとすれば、それは愛蘭問題ではなく實に石油爭奪戰であることは、最近メソポタミアの外交確執に徵するも明かにして、幸か不幸か我國の如きは到底是等の石油爭覇戰に參加するの資格はない。

然し乍ら將來一等國としての面目を維持しやうとする我國として石油に關する國際的紛糾の渦中に投せざるを得ざるは明かにし 既に最近日本人の墨西哥油田投資の如き將來日米間に新たなる紛爭の機會を與ふべしと信ずる者であるが、獨り日米間のみならず英米關係の如きも何等かの手段を講じ 豫め解決の準備を施さずんば將來の世界平和なるものは眞に不安に堪へざるものが多い、解決手段に就ては現在の資本家的關係に於て持續する以上到底滿足を期し難けれど全世界の油田開拓を各國の共同事業とし分配の如きも極めて公平とし生産を管理するのも一方法であるし、國際聯盟の樣な機關が將來標準産業を世界的に管理するのも一方法であると信ずる。

山東鐵道賠償問題

獨逸の新要求は我に不利

本社東京特電（日本電報通信社發）

日本政府の賠償要求に對し獨逸政府は最近山東鐵道及び其財産評價修正を申込み來りたるが若し獨逸の主張貫徹せば日本は山東鐵道を放棄し獨逸より受取る可き賠償も山東に於ける不動産に據らずこれを現金勘定となす外なかる可く對支山東還附の條件に大動搖を來たし同時に支那は頗る有利の位置に立つ可きが、獨逸主張の要旨は山東鐵道は數年來獨逸政府の手を離れ居りて私設會社の所有に係り居れば賠償金計算より控除せよといふにあり＝十四日發

對極東政策會議の第一日

本日開催せる對極東政策會議には各省大臣全部出席し、原首相の挨拶ありたる後齋藤朝鮮總督、山縣關東長官、小幡駐支公使及び各派遣軍司令官の報告ありたるも內容は頗る秘密とせられ居れり＝十六日發

聖上十七日に沼津へ行幸

天皇陛下には來十七日沼津御用邸行幸の旨仰出されたりと宮內省は發表せり＝十五日發

大阪電燈の職工罷業事件

大阪電燈會社罷業職工九百名昨夜演說會を開きたる後會社を襲ひて直接談判せんとし警官二百名と衝突し鬪爭の結果警官十四名罷業者及び群集二十余名の負傷者を出したり＝十五日發

前電所報大阪電燈株式會社職工罷業事件は社會主義者の使嗾援助に因るとの理由に依り警察側にては拘引檢束頻りなりしが會社側に於ては團体交涉權を承認したる爲め各級職工は大多數復舊し大体圓滿に解決すべし＝十七日發

日本政府の東淸鐵道救濟

日本政府は東淸鐵道の窮狀援助方法講究中差當り三百万圓を供給すべしと＝十四日發

郵船所屬盛岡丸滊罐破裂

郵船會社所有船盛岡丸臺灣新竹沖合にて滊罐破裂し進退の自由を失ひ滊船一隻直ちに救援に赴き軍艦利根も現場に急派さる船長以下乘組員一同は無事なり＝十四日發

浦鹽撤兵限度と陸軍當局

陸軍當局は浦鹽及び附近に於ける日本駐屯軍二個師團半の全部速時撤退は困難なれば、之れを一個師團半となすべしと云へり＝十三日發

陸軍當局經費節減考究中

陸軍にても內外の要求に鑑み經費節減調査委員二名を選定し實行方法講究中なるが閣僚中高橋藏相は西比利亞撤兵急速實行を主張し居れり＝十三日發

獨逸償金五億圓の處分策

獨逸賠償金の內日本受取分は約五億万圓にして拾年度受取り千八百万圓は特別會計として處理し政府の海外放資財源に振向く可し＝十三日發

廣東政府承認要求

新總統孫逸仙氏の宣言書

曩に支那南方政府大總統に當選したる孫逸仙氏は本日左記の如き宣言書を各國に發して新政府の承認を求め米國に對しては前駐米公使伍廷芳氏を通じ國務卿に通牒せり＝華府十五日發

＝政府有名無實

過去四年間に亘り支那に於ける愛國者は憲政の樹立と國家的生命の安泰を期せんが爲め軍國主義に反對し戰へり、この戰ひたるや單なる支那の南北戰爭に非らずし實に軍國主義と民主々義、背兵主義者と愛國主義者の戰ひにて我が南方の主義と精神に對し北方國民も衷心同情を披瀝するは過去に於ける彼等の示威運動これを証して余りあり、北京政府は今や統治力を失ひ軍國主義者は國民の財産を掠奪して國家を零落に導き彼等は權力を掌握せんとして常に內鬪し最近彼等の一領袖は露國帝制派と協力してウルガを占領するに至れり。斯くする間に於、外國の權力は南北を支配し來りて支那の國家的生命は危殆に傾し千九百十七年六月の非立憲的なる議會解散以來北京政府の存在なるものは有名無實となるに至れり。

＝北京政府否定

新選擧法制定され新議會召集さるゝと雖然かも悉く法理的基礎を欠き居ること昨年十月の新選擧に際し大總統が新選擧法に依らずして舊法に則りし点に徵するも明白にし これ大總統が不言理に自己の無資格を告白せしものと認むるを得べく斯くの如くにし 支那の國家的生命の危機に面する今日北京には何等法理的基礎を有する中央政府は存在し居らざるなり、左れば現在の支那を正當に代表するものは法律的に選擧されし各州を代表する議會あるのみにして茲に新政府を樹立し余を大總統に選擧するに至りたり、支那共和國創設者の一人として余は支那の危機を座視するに忍びず千九百十一年短期間大總統に就任せしも擧國一致の實を擧ぐるの必要上余はこれを辭職したるも余は今回その意志を飜し誠意以て是等の義務を果し國民の滿足を買ふべきを期す。

＝外國投資歡迎

余を大總統に選擧せし國民議會は南方支那を代表するものにし、余は先づ第一に各州を說きて擧國一致の實を擧げ進歩的なる一個の政府の施政に任じ諸外國との條約條項に對し深甚なる尊敬を拂ふべく自然的産業的富源を開拓して戰禍を蒙りし世界に貢獻すべきを期す、この目的を貫徹する必要上我等は外國の資本と智識の注入と門戶開放の維持を歡迎するものなり。

日支締盟の新傾向

中華民國三將軍の大活動

原內閣の極東政策會議の開始は著敷列國の視聽を聳かしたるが最近在天津紐育ウォールド紙特派員の發電に依れば日本に於ける該會議は東三省巡撫張作霖氏、直隸總督曹昆氏及び河北督軍王璋園氏等は双互に氣脈を通じて此際黃色人種の同盟を締結し『亞細人の亞細亞』たる理想を實現せむと欲する大活動を惹起したり。今支那外交界の最高部に依りて傳へられたる報道に因れば、日本政府側に於ては支那と握手するの必要上概要左の四點に對し鳩首凝議しつゝありといふ。

一、無條件にて速かに山東省を支那に還附する事

二、從來對立拮抗しつゝありし南北支那政府を統一致せしむる事

三、支那の財政を革新し米國の例に倣ひ義和團事件に關する賠償金を支那に還附して支那學生の教育資金に充つる事

四、支那の海軍を改造し且つ蒙古より南下せんとしつゝある露將スティンベルグの活動を阻止する爲め日支兩軍は共同動作を執る事

張、曹、王の三將軍は現下北京政府の死命を制するの實權を有し居り、北京內閣の施政に容喙して財政總長、內務總長、交通總長及び陸軍總長の位置を各自派の人物に與へむことを要求したるが、大總統徐世昌氏は遂に辭意を洩したるも暫時風雲を觀望せむが爲めに留任に決したりと傳へらる。而も斯の如き急激なる日支締盟の新傾向はヤップ問題に關し日本が米國との衝突を以て不可避の狀勢にあるを語るもの〻如し云々、天津上海發電は由來爲めにする所ある宣傳的報道の性質を有し今俄かに信を措くべからざるものなれ共別項孫逸仙政府の樹立聲明と云ひ日本に於ける極東政策會議の開始と云ひ支那を中心とせる重要國際問題の再燃すべき傾向を示すものにして最も注目に値すべき現象なりと謂ふべし

佛國內閣の危機

上部シレシアに於ける國民投票の結果獨逸系市民の叛逆的蜂起となり獨逸と波蘭との衝突を觀むとするの形勢を馴致したるが英佛兩首相の發表せる意見全然背馳したる爲め佛國の輿論は反英的色彩强烈となり英國が動ともすれば歐洲大陸政策に關し表裏相反するの態度を執るを難じ若しブリアン內閣にして佛國の對波蘭國是を無視し英國の爲めに操縱せらるゝが如きことあらば直に內閣の不信任を決議し新內閣に依りて强硬なる主張を貫徹すべしとの議論沸騰し居り內閣の危機切迫せるものゝ如し然れ共目下は次週ヲステンドに於ける英佛兩首相商議の結果を待ちつゝあり＝巴里十六日發

對獨平和決議案

嚢に上院を通過して下院に於ける外交委員會の議に附せられたるノックス氏の對獨平和決議案は協商國對獨逸の賠償金問題の一段落を告ぐる迄保留せられつゝありしが該問題を獨逸新內閣の成立と同時に無條件承認となり大体解決せられたるに依り下院に於ける共和黨院內総務の一人なるワヨミング州選出議員モンデル氏は白堊館に大統領を訪問し種々協議の結果迅速に對獨平和決議案を討議すべしと云ふに決したれば次週中には同院を通過し大統領の署名を請ふ運びなるべし＝華府十六日發

大審院長の病容

華府大審院長エドワード・デ・ホワイト氏は去る十二日手術を受けブアキルド病院に於て療養中なるか病症は公表せられざるも經過は良好なりと稱せられつゝあり乍併七十七歳の高齡に達し居り危機未だ經過せずといふ＝華府十七日發

朝鮮の獨立

說苑

佐藤劍之助

私は今朝小さなパンフレットを受取つた。それは今度發行された一書『朝鮮の主張』（ケース オブ コレア）の廣告だつた。その著者のヘンリー仲君は在米鮮人中の秀才として豫てから私も承知して居る人なのである。彼がノースウエスタン大學にある當時發表した『朝鮮條約』は私も一度通讀して著者の努力を賞讃した事がある。彼は夙に身を捧げて祖國解放の擧に從事すると決し、ワシントン府に事務所を構へて米人間に宣傳を行い祖國獨立の爲めに盡力しつゝある。獨立の手段として朝鮮人が米國に縋り、米國の輿論を動かし日本牽制せすと力むる遣り方は果して策を得たるものなりや否や、日本人は獨特の俠骨といふを有し見込んで頼む者の為には命までも投出す事稀でない、されど高壓的、權勢的の指圖には無理にも逆ふてみたい人間である。今世界中日本が高壓的指圖を受くる事を最も嫌ふ國は米國である。その米國を動かして朝鮮の獨立を企つるは狂氣の沙汰ではないか。

一言にそうとも言ひ兼ぬる。米國をして平和的に日本を牽制させて朝鮮を獨立せしむる事は無論難い。されど日米戰爭の形式によつてそうする事は時節柄全々不可能とも思惟されぬ。朝鮮人のプロパガンダは先づ日米戰爭を目標として居る。

鮮人は自らの祖國の獨立を企圖する爲めに何故米國と日本とを戰はそうとする程おそれた謀叛を企つるのだらう。此點が吾々日本人のよく熟慮せねばならん事である。凡そ生あるものには自我程貴い實はない。一定の虫でさへ宇宙と利害相容れぬ時彼は宇宙の破滅を祈るのである。朝鮮人には朝鮮の自然及文化は絶對價値である。何者にも代へられぬ寶である。（未完）

詩



ローラ リジの詩

ジム ラアキン

窓ぎはを通つて行くのは
あなたかい ジム ラアキン
——わたしの顔を見もしないで、
誰の顔をも見もしないで、
それであなたの影法師は
西のはてから東のはてまで
ゆら〳〵と動いて居るの？
さうしてあなたが勝手に歩いて居られるとは不思議ぢやのう——暗い處へぶち込まれ
鐵の鎖で足をくゝられたあなたが。
一億の男と女とが、爲方がなしで己々の爲事に就いて居る、
なかば眠つて
男らは、いやちこなる酒醉の
大前に……
窓ぎはを通つてあなたの行くのを誰も知らない ジム ラアキン、
沈む夕日の血走る目して
あなたの影は細そ〳〵と空にさす、
あなたとさうしてあなたの樣な人々と、その命は
もの狂ほしい酒のために
潰れかゝつて。

（丘邊 杳 譯）

その面影

米人よりも英人に
―親しみ易いと語られる―
西春彦氏夫人

思ひきつて三度目のベルを私は思ひきつて押して見た、而うして戸の内の氣勢に耳を傾けた。けれども人の居るらしい氣勢は無い。ギユツ／＼と此頃漸やく馴れて來た靴の足音―私はあの和らぎに充ちた日本婦人の草履―カアペットの上を輕く歩いて來る足音を忘れかねる―フラーンスの詩人が懷かしむだやうに―かさこそと何とも云へない衣ずれの音と共に―靴の足音の近づいて來る樣子も感じられぬ。私は引つ返してエレヹータアボーイに聞いた。

『さう／＼、お出かけになつたのを私は忘れて居た。けれどもステツトだらうから直ぐ歸られるでせう』と言ふ。でも當も無くお待ちする譯には行くまいと思案しながら、私はとにかく寒風の強い戸外へ出た。

『では何方へ足を向けたものか？』斯う考へながら先刻通つて來た道を一ブロックばかり引き返して來ると、買物の袋を抱へた日本婦人らしい方々が話しながら此方へ歩いて來られる。私は遠見の利かない目をすがめて相手の本性を見極めやうとした。

『やはりあなたでしたね』斯う言つゝ足を止めた私に氣の着かれたらしい夫人は

『おや、暫らく』とにつこりされたお顏は何だか面やつれして見受けられた。

『厭なお天氣ですのね』

『然うですわね』斯んな事を一言二言言つてる内に三人は家に着いた。

百二十一丁目のモウニングサイドの角のお家のお客室からはイーストサイドの街が目下に見下され右から左に眞一文字の長い橋の先方にはハドソンリヴアの水が青黒く澱んで居るのが見渡される。

『朝から晩まで毎日大抵家で働いて居ります』と謹ましやかな身の動作を拜見すると、どうしても此米國で教育を受けた方とは思へない。而うしてともすれば言葉の切れる、夫人のソバアなお氣持ちは神經の鋭い感じ易い私の胸にひし／＼と映つて來るやうな―。

『御勉强は？』との問に對して

『米國へ引つ返して來る時には種々な計畫を持つて參りました、けれども家を持つて見ますとなか／＼豫定した通りには參りませんので、勉强と云つてもたゞ家で暇のある時自分で本でも讀む位です。文學？好きでムいます。米國の作家ですか？さあ、誰でせうね、でも作家に對する好き嫌ひは時に變つて參りますから、今は好きでも先になつて厭になるかも知れませんから、また今は嫌ひでも先になつてから好になるかも知れませし、言へませんね。「メーンストリート」？讀みました。米國中部の生活に馴れて行く狀態を描いたものですね。然うですね何方でせうね？私にはそれ程藝術的なものとも思へませんけれど、所謂通俗的な意味から受けてるのではムいますまいか？私にはそんな風に思はれますけれど』

『米人よりも英人の方が私には親しみ易いやうな氣が致します。もと私の居りました双葉高等女學校は英人の建てた學校ですし、私も學校を出たら英國へ行く考へで居たのですけれど、丁度戰爭が始まつたので此方へ參つたのでした。今でも私の心から親しくして居る友達は英人でムいます。學校の友達（米人）もちよい／＼訪ねてくれますし手紙を遣り取りして居る連中は澤山居りますけれど

『ねえ、日本には三個月居りました、馴れた故か米國の方が善いやうな氣が致します』

米國艦隊と太平洋

有力なる根據地の建設案
新太平洋主力艦隊の巡航

目下開會中の米國上院が愈々問題の海軍豫算五億弗の討論に移りしは本紙既報の如くであるが其の中二千餘百万弗に垂んとする

太平洋岸の艦隊根據地建設案は激烈なる贊否論に移る形勢で此豫備費中には列島布哇グアム比律賓等に於ける防備就中グアムに對して莫大なる要塞を築き港灣の規模を擴張し、之に潜水艇航空隊の根據地及び軍需品補給に備ふる設備を充分ならしむる等である。又ハワイに於ては北太平洋東半部の戰略主点として速に作戰上必要なる設備を完成するの計畫で此兩地の戰畧的價値を考察する。ハワイはサンディゴから二千二百浬、桑港からは二千一百浬、ピュゼッサウンドからは二千四百浬、キスカから二千百八十浬、我千嶋から二千六百浬、横濱からは三千三百五十浬横濱から米艦隊の燃料補給地たるダッチハーバーを經て同地迄三千四百浬我委任統治地域たるマーシャル群嶋からは二千九十八浬グアムから三千三百三十七浬で各交通線の中心地である

此ハワイに據る艦隊は以上の各方面に向つて進攻、退守容易に出動するを得る、グアムは横濱迄一千三百浬、小笠原嶋迄八百浬の近距離にあり、比律賓迄一千三百八十浬（比嶋横濱間は千四百十浬）で假にグアムを基点として一千五百浬の行動半徑を以て弧線を畫けば、北海道の北端、ヴラジオストク、支那海から下つて新嘉坡迄其圏内に入るべく之に依れば艦隊は戰時に是等全域内の要衝地点を威嚇し且つ米國の大型飛行機は九十時間の續行に堪ふべく、一時間九十浬を航走するとせば横濱迄十四時半餘りで着き、米國の

新式戰艦には總て數臺の大型飛行機を載せて居るからグアム嶋施設の根據地と策應して空中兵器の威力を十分に揮ひ得る。又我沿岸はグアムを基点とすれば潜水艇の航續距離内にある。斯く觀ずると兩嶋の太平洋方面に對する戰畧的價値は絶大と云ふべく而も兩島と本國との海上を連絡するには日本海軍に二倍する勢力を有する艦隊を要す、米國海軍の太平洋方面に於ける水陸の軍備擴張の結果は此の如く有力であると而して華盛頓からの最近の情報に依ると米國海軍省は戰畧上ストラウス提督の率ゐる大西洋主力艦隊を増加して

弩級艦フロリダを旗艦とする四隻の弩級艦ユ[illegible]、デラウエーア、ノースダコタ其他巡洋艦ヒユーロン、ニユーオーリアンス、オルバニ、ヘレナ、パムパンガ水雷母艦五隻、第十二、廿一、廿六、卅五、四十の驅逐艦隊（各三十隻宛）第十二、十八潜水艇隊（各十二隻）特務艦隊十四隻、水雷母艦二隻航空隊一母艦一機雷戰隊敷設艦二掃海艦十二隻等

總計百八十餘隻の大艦隊を組織して太西洋艦隊と共に來る七月を期して太西洋艦隊は一旦カリビアン海のガンタナモに集合したる上南下しケープタウン方面に太平洋艦隊はメヤアイランドに集合した後ハワイ、グワム、フィリピンより支那海に入るべく我沿海にも來航すべきや否は未だ判然して居ない。

棉花輸出額
一世紀間統計

サウザン礦道會社の外國行貨物係主任マケラー氏が最近發表した過去百年間の米國綿花輸出統計に據れば總計三億四千百廿一萬千二百六十八梱、八千五百廿一万二千八百十六噸、價額二百三億四千九百廿五万千三百廿弗で之を年代順に表示すると次の通りである（右は噸左は弗單位）

＝世紀間統計

一八二一―三〇	一、〇一七、九二三噸	二五六、六三二、五六七弗
一八三一―四〇	二、一五八、六六七	五二六、七八九、七〇二
一八四一―五〇	三、四九七、三九八	五二八、四二七、〇六二
一八五一―六〇	五、九〇〇、三九五	一、一四六、〇九二、七七八
一八六一―七〇	一、〇二二、二五八	一、〇八三、三七三、〇九七
一八七一―八〇	七、一〇五、一四八	一、九四五、六七三、二四九
一八八一―九〇	一〇、六六〇、七二四	一、九四五、六七三、二四九
一八九一―一九〇〇	一五、二〇九、三二七	二、二〇六、八一二、五八〇
一九〇一―一〇	一八、六八三、三五六	三、八五九、二三三、五九三
一九一一―二〇	一九、〇一七、六二〇	六、五一二、七六一、一〇八

＝購買國の價格

而して過去百年間を通じて第一位の購買者として其位置動搖せざるは英國人で佛國は一八八一より九〇年迄第二位だつたが獨逸は大戰中購買絶ゑたるに關らず其後は第二位に居り其間多少の變動あつたが有力な購買者で價格も最初の十年間は六十三弗だつたが十年毎の變遷は大體に於て六・二四から三九・五六、四八・四六、一三三・九三、六八・四六、五一・七五、三七・〇九、五・六四と云ふ順で、昨年を以て終る十年間の平坑價格は八十五弗四十八仙となつて居る。

＝十年間の統計

一九一一より二〇年迄十年間の輸出國と其金額は次表の如くである

英	二、八二一、〇二六、九六八
獨國	九七七、六四六、三七九
佛國	七七〇、六一九、六〇一
伊國	五三九、〇四一、二三九
西國	二七二、二七七、七三四
白國	九四、三五七、〇九八
爾國	五九、一六九、五九八
墺國	四四、七四七、五七三
蘭國	九一、一〇一、二三六
其他の歐洲	一六八、七二四、八六九
日本	四三七、六三七、一七〇
カナダ	一六〇、五九四、九五二
墨國	一三、五六四、一三七
其他	五五、〇五二、四五四

等で梱數七千六百十九万〇四百六十七、噸數にして千九百〇一万七千六百二十、價格六十五億一千二百七十六万千百〇八弗である

滿蒙新事業
日支合同にて
本社東京特電〔日本電報通信社發〕

昨大正九年秋滿洲饑饉の際在滿洲鮮人窮狀に陷りたる事あるに鑒み政府の保護を受る滿洲蒙古農事會社近く實現すべき模樣あり、此會社設立の主旨は滿洲蒙古で支那人の嫌つて放棄した水田を朝鮮人に耕作させて在滿洲七十万の鮮人に生業を與へ支那人側から土地を出し日本實業家から資本を出し日支合辨の形式で鮮人希望者に會社所有の穀物農具等を貸して耕作させるので倉知鐵吉氏創立委員長となり資本金を三千万圓とし相當の利益ある迄三四年間政府で補給し差し當り遼河附近の沃野を撰んで試驗的に開業し漸次他に及ぼす豫定であると（十二日發）

大同電力の大規模給電

同會社は長野縣廳に對し天龍川水利權を得たしとの請願書を提出せるが之に就き同會社は資本を四億四千萬圓に增し電力六十キロワツツを造り之を京濱間に配布すべき計畫をなせるは將來電氣事業官營及び鐵道電化を見越しての事と察せらる（十二日發）

英語教授案内

教育ある米國婦人、四十回以内に、發音を矯正する最新式教授法、一回七十五仙、授業時間自朝九時至夕九時
Miss. Blanche Fisher
1264 Lexington Ave., n'r 85th St.

熟練なる婦人教師英語を丁寧に教授す、授業時間自午前九時至午後九時、一授業七十五仙
Miss Downing
1?1 West 72nd St.

青年會の野球團大に振ふ
森村エルクス兩軍を仆し
今週土曜日は三井と對戰

フレー　ボール　とアンパイヤ[illegible]ばれた聲が前夜來の雨雲を[illegible]飛ばして云つた快晴の空に響く。十四日土曜日の午後四時マックームスダム　パアクに於て日本人青年會對森村組の野球競技が始まるのである。先づ幾多の戰場を經て來たらしい灰色服の森村軍が守り新らしい白服の青年軍が攻める。福本安打制球を左翼に飛ばす。河野、原本三振、福本二壘を盜み

北條の一打に福本

生還し一点を得る

それより兩軍互は善く攻め巧に守つて二回戰双方共に得点無く三回戰に森村軍攻めカナリー死球、[illegible]頭球、アンダーウッド四球でフルベースの際にワレンネットである。競技に熱中して居る數百の見物は手に汗を握る衆目の中心点となつた青年軍の投手北條は自若としニコ〜〜して居る。投手の腕が動く刹那見物は打手を聲援する

續いて二人の打手

を三振せしめた時

は投手北條に對する喝采湧くが如くであつた。六回戰まで兩軍善戰して得点無く、八回戰に青年軍攻めて家坂の制球遊擊の失策で一壘を取る。岡本四球を貰ひ福本の遊擊に止められた制球一壘バッスして、セーフ、家坂二壘に刺され、河野三振、岡本三壘を盜む。原本の右翼に飛ばした見事な三壘打でファンの歡聲湧き、岡本福本生還する。

北條のステイを遊

擊失策し平井死球

白田二振。桃間原本本壘に成功し三点を得、一對四で青年軍の勝利に歸した。當日の打手順は左の通りである。

遊三捕二中一左右　打數三六
青　福河原北平寺幡家川　安打八
年　田　二振三
會　本野本條井田　坂岡　四死三
本　盜壘四
大策一

三振　中遊投　打數三〇
森　ホポアテゴグカ　安打三
村　ムベムラーンルラク　三振六
組　ラアラ・ダテベイク　四死七
ーヤウ〃ミン　盜壘六
ゾ　・　大策四

十五日日曜の午後五時頃青年會野球團は千人近い觀衆に取巻かれて若草萌ゆる中央公園のグラウンドでエルクスクラブの精鋭と對抗して居る。ファンも兩派に分れて盛に野次る。青年軍が安全打を飛ばすと黒ん坊の小僧が踊り廻つて喜ぶ。『日本から來たの?』と早稲田と間違へて査公が感心する。家坂の綽名の『大老』をファンが覺ねてフライが左翼に飛ぶと

大老々々と連呼す

る大老夕日に輝く

高いフライを取つて喝采され大に得意然として居る。北條の投手振りに美人連が目を細くし二振連發で小供が飛び出して握手を求める。原本が偉大な體でバットを持つて立つとベーブ々々と叫ぶ。六對十六で又々青年軍が勝つた。青年軍の安打十九、エルクスの三振十三であつた。青年軍は來る土曜日の午後二時から武市のベスティ　ヘッド　フィールドで三井軍と戰ひ翌日曜の午後はブロンクスのクラッセン　ポイント　兵學校の運動場で競技するさうである。

大阪の藝妓
現在約五千人

――父母の事から廢業後迄――

大阪保安課では府下の藝者稼業をしてる者の生活狀態を知るべく各警察署に通達して所轄區内を次記各号に就て綿密に調べさせた。

出生別は嫡出子が

三百四十一人庶出

が二千八十四人、私生兒五百七人、養女七百七十九人で如何に私生兒が此方面に多いかは想像以上で、養女の多いのは其目的が既に藝子にする爲の仕込兒であるからである。か藝者鑑札所有者は總數五千二百十一人で、實親に養育された者三千〇七十七人、其一方の何れかが欠けた者千三百九十九人、他人に養育された者七百三十五人、

此他人に養育され

たものとは前記の

仕込の爲の養女の事で小學校も卒へない者が二千二百三十八人、卒業した者が二千九百十六人、中等教育を受けた者が五十六人ある。小學校も卒業しない者の多いのは八九歳頃から仕込に掛るからで是に就ては取締方法を考へなければならぬが是では遊廓か無智な社會となる筈である。稼業に出る年齢は十歳未滿の者七百十三人、十四歳未滿の者千五百六十二人、其以上の者二千百九十八人、其他が七百三十八人である。是等の中で見習から上つて來た者は三千八百人あり[illegible]稼ぎから這入つた者四十九其他か千三百六十二人、女優からはまだ一人も無いと云ふ事、而して藝者となる動機は

自身希望のものが

四千七百九十七人

ある、が是は自分が好きで爲ると言へば是迄は鑑札が容易に下つたと云ふ理由があるからで是は大部分の藝子（見習を經た者）の標語で最近殊に此傾向が甚だしいので警察では『好きで稼ぐ』と言ふ者には手易く鑑札を下げない方針を今では執つて居る、其他誘惑されてなつた者が五十七人、自覺無しでなつた者が三百五十七人ある。健康は藝者となる前に强かつた者四千七百二十四人、弱かつた者四百八十七人であるが

それが藝者に成つ

てから强く成つた

者四千九百三十八人、弱く成つた者が二百七十三人あるが是に依つて見ると藝者となつて健康になつた者が多い譯で不攝生な生活振が餘り影響しないとは不思議である。稼業別にすると抱へが千六百七十三人、自賄が二千九百七十七人、半自賄五十六人で、前借の最低は百三十一圓、最高千九百六圓だが此統計で見ると

藝者で二千圓以上

の借金は無い様に

見ゆるが是は平均を取つたからで實際は最高一万圓、平均二三千圓はあるらしい。以上五千二百十一人に對する總貸出高は九万五千四百八十五圓に成つて居る。契約の年限は一年の者三十一人、二年の者七十二人、三年千三百十一人、四年四百五十六人、五年八百九十七、六年二百四十二、八年が八十七、八年が一十二、十年十一人、年限の無い者二千八十七人と云ふ事である。

一日の勞働時間が

其收入と支出々を見ると

最短一時四十四分

間最長が十時と七分間、其一日の收入最低八十二錢六厘、最高六圓二十二錢である。そして之に對する一日の支出は最低が一圓三十八錢で最高が三圓九十三錢となつて居るが此對照から見ても藝妓はたゞ御座敷だけでは生活かして行けない譯でましてあの様な派手にはやつて行けないのである。それから廢業後結婚した者三百八十三人、娼妓になつた者が十二人、妾となりつゝある者千百六十五人、他府縣に住更へした者二千二百六十八人、貸座敷や料球屋業者となつた者三百十七人、不明五千三百四十二人とある。

「ゴルフと衛生」

舌きり雀

愈々アウトドーア　スポートの時季となつたが其數有る遊戯の中で一番衛生に適した圓滿な者は恐らくゴルフの右に出るは無からう

『君が水紅色のジャケツの、やはらかいスリーヴ空高く動き大がらなスカアツの裾がそよ風と飜る時、廣ろ〜〜とクラシイな景色を、我物顏に飛びゆくボールの可愛さ、その行く方を案ずるか、おゝ君が瞳よ！しかし希望の色にみち輝いて』

特に平常引籠り勝のヒステリックな婦人達などを救ふべき最も適當な遊戯であると思ふ。能ふべくむば私は其様な顏色の惡い人達を引張り出したいのである、精神上からして、體育上からして、

然し、クラブを手にして廣ろ〜〜とリンクスを徘徊するだけでも少なからず衛生に適した遊びではあるが人間はお互に言ひ知れぬ慾望を持つて居る、だから之に對する趣味を誘致せねばならない。これは即ちゴルフ遊戯を上達させる事になる。

そこでゴルフ遊戯を上達させるて云ふ事は第一精神的修養と技術的動作の法則である。此法則には種々あるが最もゴルファーの大切な心懸けはジアラスを爲ない事（挑戰の場合に）と、ボールをやたらに遠方へ飛ばす事を爲ない事とである。何となれば、ジアラスは對手を愛さぬ精神作用でボールを飛ばす爲に打つ時は標的に過失を生ぜしむるからで、ゴルフプレーヤアはプレーメートを愛しボールもクラブも愛さねばならぬからである。ボールを飛ばさうとする事の善く無い理由はボールを飛ばさうとあせる時はとかくコースの廣きに呑まれ易い恐れがあり、コースに呑まれると技倆を束縛されるからである。ボールを飛ばさうとして打つよりも好的角度を打つが故に勢ひボールが飛ぶと云ふ事にすれば善いのである。それからボールを打ち始める時に成るべくクラブの柄を固く握らぬ事即ち軟かに握る事、左足の踵を是非とも三寸計り持ち上げる事、大體の秘訣は先づこゝら當りであらう。言ふ迄も無く飛んで行くボールの右又は左にカアヴすると云ふ事は其處に打ち方の誤りがあるからで其誤りは見出されねばならない。其外の細密の点は實行の上に於て追々と自得する。

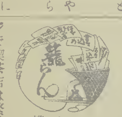
『氣前よき汝がドライヴにやすやすと球は飛びけりやはらかき空』

『やはらかき汝がやさしみに飛ぶといふ球の心の圓ろやかにし〜〜』

電氣王質問
及第者が無い

電氣王エーディソンが自分の會社に雇はれたいと申出る大學出身者に課した入社試驗質問が二百題ある。其を完全に答へて滿点を取つた者が無いので電氣王『今の學校出の若い者は本當に無能だ』と冷やかして其問題を發表してから教育界の問題となりエーディソンの方が旗色が惡く色々な奇問をエーディソンに發して『全米國フートボール團の名稱』『最近チャヅ踊子の姓名』を知つゝるかなどゝ反對に莫迦さ加減を冷かされてるが其問題なる者を拔粹すると斯んなものである。

一、佛國に國境を接する國名
一、合衆國で洗濯機械製造を以て著名なる市
一、世界最大の望遠鏡
一、ボール、レヴアとは誰か
一、ダントンとは誰か
一、ルイジアーナ州を何處から得たか
一、戰爭中如何なる戰時品をチリーから輸入したか
一、朝鮮に何處にあるか
一、ナポーレオーンの出生地
一、今日迄に達し得た海の最大水深
一、流水口の無い最大湖
一、最大面積を有する米國の州
一、紐育桑港間の距離
一、最新式製紙機械の發明者
一、印刷機械の發明者
一、電話の機能
一、人造絹の製法
一、カイノンとは何か
一、汐の滿干の原因
一、南極の發見者
一、無花果を何處から輸入するか
一、一秒間の音響の速力
一、一秒間の光の速力
一、地震の最も多い國
一、鐵道の父と呼ばれる人
一、最も輕い材木
一、アラバマ州の首都
一、「ホーム　スキート　ホーム」の作者
一、クレオパトラとは誰か
一、市街鐵道に用ふるヴオルテジは何か
一、引力の發見者
一、白銅を最も多く産する國
一、地球と太陽との距離
一、全く雨の降らぬ地帶



邦人女學生連が商賣を始めるさうだが至極結構な話しグリーンウイチヴイリジで喫茶店は繁昌請け合ひ但し深刻らしくスピリチュルらしくする事を忘れぬやう（資本家

インヂアナ大學を破り 意氣冲天の概ある
早稲田大學野球團一行の紐育に於けるプログラム

去る十六日午後ブルーミングトンに於て早稲田大學野球選手團とインデアナ大學野球團との對抗試合ありたるが昨十七日午前安部磯雄教授より當地三井物産支店在勤同校々友會幹事加藤泰一氏方に達したる電報の要点は左の如し

本日インデアナ大學選手と對戰したるが第一回に於てイン大學側は一点第二回に於て一点第八回に於て一点合計四点を獲たり。早大側は投手有田氏に代り投手谷口氏を第七回に出したるが一擧五点を獲て捷利を占めたり。早大側の安打十一失策は三にしてイン大學の安打十失策は四なりき。

早稲田大學野球選手團の來紐に對しては各方面より熱心に歡迎の意を表し居り費府に於ける同大學々生間にはメモリアルデイのペン大學對早大野球競技會に幣原大使、前駐日大使モーリス氏を招待せむとの計畫ある由

紐育側にては校友會の有志者加藤、河野、新島、中瀬、川原、内田、角田、赤松外數氏及び両新聞社々主等去る十二日々本倶樂部に會合して種々熟議する處あり翌十四日々本倶樂部幹部側に於ても非公式に歡迎の件を商議したり。右に就き本日正午日本倶樂部並に日本人會幹部はローオータース倶樂部に會合して各部署を定むべく詳細は次號に發表すべきも本日午前迄に豫定せられたるプログラムは大要左の如し

五月廿七日午後十時一行はニウヘブンに於けるヱール大學との對抗戰を了りて着紐し校友其他の有志に出迎へられて所定のホテルに投宿

五月廿八日(土)午前市中見學午後四時半紐育大學と對抗戰午後七時日本倶樂部並に日本人會聯合歡迎晩餐會

午後八時半エンジニアービルヂングに於ける在留邦人並に米人參加のレセプションに臨席、了りて舞踏會開催

五月廿九日(日)午前中央公園ブロンクス公園等巡覽午後三時ニウロッシエルに於ける三井弁藏氏夫妻主催の園遊會に臨席

五月卅日(月)午前發車費府に赴きペン大學との對抗戰を了し同夜歸紐

五月三十一日(火)午後ベースボール見物同夜校友會主催歡迎會ウォールド社見學

六月一日(水)自由行動

六月二日(木)未定

六月三日(金)未定、夜汽車にて出發翌四日バルチモアーに於ける ジョン ホプキンス大學との對抗戰に臨む

尚右の外日本協會其他の團体個人間にも歡迎の内相談あり本月下旬の一週間は早大デースとして頗る多事なるべく、本社は早大野球選手團來紐紀念の爲め銀盃一個を贈呈すべし。

大毎招宴 高木專務使命

大阪毎日新聞社專務取締役として本山社長を補佐し多年同社經營の重任に膺り來りたる高木利太氏は池田常道氏外二三氏帶同來紐の上各種の新式機械を購入し傍ら米國新聞事業を視察しつゝありしが、既に其の使命を了へ本月廿二三日頃當地出發歸朝の途に就くべきに依り留別の爲め去る十六日晩餐會をホテルペンに催したり、當夜はウオールド社總支配役ドン サイツ氏、紐育タイムス社員にして毎日と關係深きソーン氏、外國通信員協會々長ブレン氏、倫敦デイリーエキスプレス社特別通信員メーソン氏等米人側十數名、邦人側よりは熊崎総領事、小林三井取締役、今村住友、荒木臺銀、田島三井、柏木正金各支店長を始め和田大朝、新關中外、小森日米社主、高田花園両特派員、本社々主等出席し頗る盛況を呈したるがデザートコースに入れば頃高木氏起ちて一場の挨拶を陳べ操觚者が國交の親善を維持する上に於ける責任の重大なるを力說したり、次でサイツ氏の趣味ある卓上演說あり、熊崎総領事は極めて明晰なる語調を以て卒直に日米關係の眞相を告げブレン氏、花園氏併にメーソン氏等の演說あり各歡を盡し、散會せるに午後十時半なりき

日本倶樂部委員

日本倶樂部今期新委員は大要左の如く内定したるが新進分子を以 組織したれば相當の活動を見るならむか。因みにゴルフリンク設置の件は目下幹部の懸案として考慮中なれど莫大の費用を要すべきに付果し 實現し得べきか如何は未知數に屬すべしと傳へらる。

家政部委員長　堤 彥一
同委員　生田、木村、名倉、清水、平澤、
遊技部委員長　勝山勝司
同委員　今井、熊谷、中村、中山、宇賀、岡田、
入會部委員長　新庄清一
同委員　阪本、本田、土野、宮田、久慈
圖書部委員長　長沼四郎
同委員　小野、柏木、薄田、西尾、

總領事舘の調査

紐育帝國總領事舘にては管内に於て本支店又は製造所を有し其他實業若くは農業等に從事する邦人中一ケ年一万弗以上の取引高、賣買高、生産高を有する會社、商店、銀行、製造所又は同額以上の收獲高を有する農事經營者等の調査を爲す目的を以て申告用紙を各方面に配付したる由なるを以 右資格相當者は申告用紙に依り屆出を爲す方然るべく勿論申告事項は機密として外部に發表し若くは他に通告せざる性質なるを以て懸念なく申告するを可とすべきなり

店員入用

夏場に經驗あり相當に英語の會話に熟せる者三人大至急入用詳細は手紙にて左記へ御照會あれ
A. T. Hayashi & Co
1627 B'dwalk Atlantic City N. J.

三井支店長交迭

既に内定し居たる三井物産株式會社紐育支店長取締役小林正直氏歸朝の途次來月下旬渡歐すべく後任として從來支店長代理たりし田島繁二氏任命せられ本月二日付を以て正式に發表せり

田中氏の展覽會

昨秋當地を經て巴里に赴きたる洋書家田中保氏は此程同地に於いて自作の繪畫數十點を展覽したるが巴里書壇の批評家は一齊に同氏の畫才を賞讃し同氏を新フキスラー派の急先鋒なりとせり、因に同氏は沙港に十八年間大陸的自然に接しつゝ研磨したる人にて同氏夫人は有名なる美術批評家なりと

●青年會對三井試合　日本人青年會野球部と三井物産會社白人野球部試合は來る土曜日午後二時より武市ベッシーヘッドベースボールフキールドにて行ふ筈なるが同所行きは第七街線地下鐵道武市ペンシルヴエニア街急行列車を執りてサラトガアヴエニユウに下車するを便宜とす

●宿屋組合ピクニック　既報の如く同組合清遊會は愈々明十九日なるが午前十時ブロンクス百八十丁目サブ停車場に會合の上公園内にて一日を清遊に過す豫定なるが若し雨天の節は都料亭にて歡談する由

個人消息

●總領事舘員　玖瑪に出張中なりし貴布根書記生は前週木曜日歸紐▲中野書記生は週末加奈太方面に出張中

●三菱會社員　三菱商事船舶部員早川茂三氏は十日▲三菱鑛業會社本店員勝俣英氏は十一日▲三菱製鐵會社員桃木長治氏は十二日孰れも着任

●柏木櫻内両氏　紐育正金支配人柏木秀茂氏はライ市フォーレスト街四百十八番に▲副支配人櫻内篤彌氏はブロードウエー三六五七番に移轉したり

●勝山勝司氏　郵船紐支店長の同氏は家族同伴六月卅日沙港着伏見丸にて來任の豫定

●國弘長重氏　臺灣電力株式會社技師の同氏はカアマニア號にて十二日着紐

●丹羽俊彦氏　關西信託會社員の同氏は信託事業視察の爲め此程英國より來紐九月頃迄滯米

●太田茂夫氏　高田商會技師の同氏はクルームランド號にて前週々末渡英

●足立祐一氏　滿鉄會社技師の同氏は十四日出發渡歐

●宇賀四郎氏　煙草專賣局米國駐在員の同氏は廿一日出帆の便船にて渡英

●藤澤榮源氏　東洋汽船會社員の同氏は昨日出帆のカアマニア號にて渡歐

●井野判事と片山教授　東京地方裁判所部長井野英一氏は外國語學校教授片山寛氏同道前週末オリンピック號にて渡英

●倉田龜吉氏　盤城炭鑛株式會社專務取締役の同氏は六月一日ジーランド號にて渡英の豫定

●山田桂輔氏　米澤高等工業學校教授の同氏は六月三日沙港發鹿島丸にて歸朝の由

[illegible]ished and [illegible] the Act of [illegible] 1917, on [illegible] at the Post Office [illegible] York, New York.
By order of the President, [illegible] S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 726. SATURDAY MAY 21 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Price: 5c. a copy, $[illegible] per year, postage included
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

日英同盟と輿論反對傾向

育新報

日英同盟の再訂は日本に於ても贊否の論相半ば、英國にても加奈太、新西蘭及濠洲に反對の聲起り、支那はこれを嫌惡し米國はこれを猜疑して居るが、最近に至りて支那側の米國に於ける日英同盟反對の輿論宣傳はシムソン、ウオーカー、ミラー等の煽動者流に依りて稍その熱度を增し、シムソンは近く倫敦に出發して英國の輿論を動かし若し英國にして日英同盟の再訂を實現するなれば支那に於ける英國品の排斥は熱烈を極むべしと威脅し華府にありてはロッジ、ジョンソン、マコーミック派を歷訪して山東省、北樺太、西比利亞、朝鮮等に於ける日本の實狀なるものを陳述して能ふる限り彼等の排日心を煽動するに努めて居る。

公文上の日英同盟條項を一讀すれば夫處に何等一点疚しきことなく、米國を假想敵となし居らざることも明白にして且つ日本としても斯る了解を英國に求むるの愚なるは勿論にして米國として茲に何等疑惑を挾むの必要なきに關らず、日英同盟が常に爾く危險視さるゝは畢竟するに、日英同盟の精神が太平洋に至大の關係を有する極東の平和確保を標榜すと雖、太平洋を隔てゝ存在する大國亞米利加がこれに參加し居らざることを始めとし、布哇、比立賓、グアム諸島に於ける米國の利權等の關係もあり旁々米國人の猜疑心を誘發する所以にして、特に英國を敵視する愛蘭系米人の米國政界に於ける勢力も偶々日英同盟に對する米國の輿論を考察する際見逃す能はざる活事實である更らに英領殖民地の反對に至りては移民問題より生ぜし感情的反對論にして我等はこの反對に向つては余りに神經を過敏たらしむるの要なけれど、支那の反對に至りては深甚なる考慮を拂ふの必要がある、支那は印度と其の事情を異にし微弱乍らも東洋の一獨立國たる以上國家の体面上にも斯る同盟關係に反感を抱くは蓋し當然にして、極東の形勢も第一次日英同盟締結當時と雲泥の差を生じ、既に獨逸及び露西亞の威脅滅亡し、西比利亞赤化の兆候は東洋一帶に稍暗雲を垂るゝと雖、この間支那の國力も增進して民智の發達も將來期すべきものあるのであるから、日英同盟の改訂に際し我々は支那との了解を充分に全ふし得ざる以上、今後東洋の政局は益々紛糾し遂には左なきだに形式的の嫌ある日英同盟は益々空文化するが如き場合が生じるなれば日本の東洋に於ける國際的位置にも由々敷感化を及ぼすべく、目下東京に開會中なる極東政策協議會も此際本問題に充分なる考慮を拂ひ、米國に於ける日英同盟反對の根本を以て單に米國の猜疑心にのみ歸一せしめず、寧ろ弱少國支那國民の反映と認めてこれに對應するの大策を樹立するに至るべきを望むで止まない。

極東政策會議進捗

西比利亞及山東方針內定

本社東京特電（日本電報通信社發）

目下開會中なる支那滿鮮西比利亞會議は多分廿四日頃迄繼續すべく翌廿五日頃宮中午餐會催さるゝ筈なるが今後は每年五月を以て會議を開催する旨原首相は言明したり、然して既定事項としては西比利亞撤兵は大体に於 決定 來年度豫算臨時軍事費は撤廢すべく海軍にしては既に其の方針にて豫算を編成中にして山東省還附問題もヴアルサイユ條約にて獨逸より繼承せる權利以外の鑛山、油田、船艦及居留地權等の主張は放棄して更らに交涉開始の方針に內定したりと傳へらる＝十八日發

備考 同日東京發聯合通信電報に曰く『昨日の極東會議は山東省問題を協議 一列席者は日支直接交涉を主張して山東鐵道沿線の撤兵、鑛山其他の利權放棄、青島の開港說を陳述したれど未だ最後の決定に到らず』云々と

華府帝國大使館員の動搖

在米大使館參事官古谷重綱氏病氣の爲め歸朝す可く前情報局部長松岡洋右氏後任たるべし、奥山清治氏の獨逸參事官就任は沙汰止みとなり人事課長として留任す可く德川家正氏一等書記官に昇任の上在華府大使館勤務となる筈なり＝十八日發

山縣有朋公に留任御沙汰

曩に官位及爵位一切御辭退を申出て昔の山縣狂介として國家に盡さんと云へる樞密院議長陸軍元帥山縣有朋公に對し 聖上陛下には優渥なる留任の御沙汰を賜はりたり＝十八日發

米人資本家の鑛山租借說

東部西比利亞ブラゴヴエスチエンスクより達せし新聞電報に依れば米人資本家は同地官憲と協約の上附近金鑛の發掘權を獲得したるが使用器械一切は米國より輸入すべく契約事項中發見金塊の半額は極東政府に供給すとの一項あり五名の米人技師は既に到着せり＝十八日發

軍備縮少可決せん

與黨領袖の態度果然一變

米國上院議員ボーラ氏提出に關る英米軍備縮少會議開催案は與黨たる共和黨領袖の反對多く大統領ハーデング氏も現在の國際關係上米國として斯る提議を試み能はざると共に右は大統領の權能に一任すべしとの說を固守したる爲め是等軍備縮少派との間に激烈なる暗鬪生ずべしと豫想され居たるが軍備縮少反對の急先鋒たりし上院海軍委員長ポインデクスター氏は十八日に至り大統領と會見の結果或る種の了解を經たるものゝ如く果然軍備縮少反對の運動を試みざるべしと聲明したる爲めボーラ案は悲觀より一轉して樂觀され茲數日中に大多數を以て可決さる可き見込なるが反對派の態度が俄然上記の如く一變せし裏面には軍備縮少贊同派議員が現在議會の多數を占め若しこの儘放任せばボーラ氏は民主黨員と提携して現在海軍豫算案握潰しの策に出づるのみならず縮少案を通過せしむるの形勢ある爲め斯くては新大統領の政策に向つて今後惡影響を及ぼす可しとの見解一致せしものゝ如く殊にボーラ氏の主旨が單に米國の海軍縮少のみを眼目とせずこれに依り日英兩國の誠意を試煉するの策略なることも明白となりたるに起因する所多しと傳へらる、因にボーラ氏決議案の全文は左の如し＝華府十九日發

大統領は日英兩國政府を通じて代表者送致の意を開陳して協議の上海軍々費及建造計畫の縮少に對する協約乃至了解を締結するの權能を有す、然して縮少の程度は向ふ五個年に亘り前記日英米三國代表の協贊を經たる上これを制定し代表政府の協約乃至了解に對する贊同を得しものとす。

米國嚴正中立聲明

シレシアと波蘭援助拒絕

上部シレシアに於ける獨逸對波蘭人爭鬪問題に關聯し在華府波蘭大使ルボミルスキー公は國務卿ヒユーズ氏に覺書を提出して同地に於ける波蘭人の實狀と獨逸人の迫害、波蘭人との關係を敍述して米國の援助を求めたるに對しヒユーズ氏は本日を以て左の如き覺書にて回答し援助を拒絕したり＝華府十八日發

余は五月十一日附に提出されし貴下の覺書を一讀するの光榮を有す、貴下はその覺書に於て上部シレシア一部を波蘭に賦與するの正當なるを述べ賠償委員、大使會議及び聯合國最高評議委員會に於ける我が米國の代表者に訓令して波蘭要求援助を希望せり、然れ共本政府の觀る所に依れば斯の如きは純然たる歐洲列强の問題にして本政府は從來の傳統的政策に則り斯の如き紛爭に干與する能はざるを告ぐるの光榮を有す、本政府の態度は我が代表も充分了解する所なれば本政府は上部シレシア問題の討議に參與せず且つその解決策には何等の意見を開陳せず

英佛同盟瓦解風評

シレシア國境處分の紛爭

上部シレシアに於ける波蘭對獨逸の紛爭に關し佛國首相ブリアン氏は波蘭の要求を援助して獨逸の出兵に反對し若し斯る場合あれば佛國はルーア區域を占領すべしと揚言せるに對し英國首相ロイド ジョージ卿は明かにヴアルサイユ條約違反にして獨逸の出兵は此場合正當なりと主張せし爲め英佛の反目は日々增加し英國の輿論は一齊に佛國の行動を非難し英佛攻守同盟も瓦解すべき形勢あり、故に英佛首相の公式會議は當分延期され目下非公式に外交上の了解を得んと努力し居れり、然して英國側の態度は飽迄條約尊重を主張し一步も讓步せざる決心を示し居れど形勢の推移に據りては或ひは軍事的手段を執るに至るやも知れずと信ぜられつゝあり＝倫敦十九日發

支那政府抗議發表

日英同盟は威嚴を傷くと

支那政府は曩に英國政府に對し日英同盟の再訂に關する抗議覺書を送致せしも英國政府は秘密を嚴守し居たるが今回その全文は支那政府に依りて發表されたり。即ち抗議書は日英同盟の經過を敍述せし後曰く『日英同盟問題たるや極東一帶特に支那の運命に影響する所多く支那國民は本同盟の再訂を重要視し且つ疑懼の念を抱き居れり、國際公法の慣例に依れば二個の友誼國が同盟關係を結ぶ場合その利害關係たるや契約兩國の限定せる範圍內に限るの權利を有すと雖歐洲大戰の結果に依りて國家平等主義漸く發達し今回の同盟が支那の安全に關係ありとせば支那を度外視するは實に支那國民の威嚴を傷く所多し故に支那政府及國民は斯る同盟關係の再訂を到底寬恕し能はざるを通告す』云々とて强硬に抗議の意を表せり＝上海十九日發

政界色めく

大審判事逝去

大審院判事ホワヰト氏は豫てより病氣なりしが十九日午前遂に七十五歲の老齡を以て逝去するに至りし爲めその後任者任命に關し政界は稍色めき種々なる下馬評行はれ目下の所前大統領タフト氏及び現國務卿ヒユーズ氏の聲高けれどヒユーズ國務卿はタフト氏に比較して經驗尠なく殊に現在國務卿としてその位置は頗る重要なれば到底辭職せざらんも若し斯ることあらば商務卿フーヴアー氏乃至內務卿フオル氏繼承すべきもタフト氏はローズヴエルト大統領時代より大審院判事の希望ありたれば恐らく氏の就任は確實ならんと稱せらる＝華府十九日發

對支新政策樹立

朝日新聞の報道に依れば極東政策協議會は對支溫和政策の樹立を決定し西比利亞撤兵を斷行すべく朝鮮統治の溫和政策を執るに決したれど滿蒙の鮮人活動には鐵血政策を執るに決したりと云ふ＝東京十九日發

新駐英大使演說

新駐英大使ハーヴエー氏は英米協力を高調したる後米國は斷じて國際聯盟に參加するの機會なしとの重要なる演說を今夕試みたり＝倫敦十九日發

米人在露抑留數

米人にして目下勞農露國內に監禁され居る者は百名にしてその中約八名は入獄中にして他の米人は一定の區域內の往來を許可され居れど出國を禁止され居れり、尚ほ國務卿は非公式に露國にして是等米人を釋放せざる以上今後政治上の交涉は絕望なりと通告せり＝華府十八日發

獨逸賠償金支拂

獨逸賠償委員は聯合國委員に對し伯林政府は今週中に一億五千万馬克の賠償金一部支拂の準備成れる旨を告げ交附の期日場所制定を求めたるが聯合國委員はこれを快諾すると共 六月一日迄の支拂額十億万馬克の殘額支拂誓約を求めたり交附場所はコロンならん＝巴里十八日發

前內務卿逝去す

前內務卿にして曾てローズヴエルト大統領時代に內閣商業委員長たりしフランクリン レーン氏は本日當地の病院に於て逝去したるが遺骸は市俄古に埋葬せん＝ローチエスター十八日發

備考 氏は千八百六十四年七月十六日加奈太に生れ三歲にして加州に來り同地にて勉學し新聞記者、辯護士等を經て政界に飛躍せし人にして氏にして若し加奈太に生れずんば確かに米國大統領の椅子を羸ち得たらんと云はれし人なり

說苑

朝鮮の獨立

佐藤劍之助

我々日本人は自らの愛國心を誇り乍ら他國人の愛國心を賞揚する襟度を餘りに欠いては居ないか。鮮人が宣傳を行つて誇大的に日本を惡罵するのみならず米國の手を借りて日本を亡ぼそうとする態度は呉々も不正なる手段である。けれ共私は若し日本が朝鮮の境遇にあつた場合にその獨立の爲めに手段を撰んだであらうかと思ひ到つては彼等鮮人を批評する勇氣は起きぬ。矛盾乍ら彼等の健氣な態度を賞讃してやりたくなる。――上野が倒れた白虎隊の健兒を謳ふ我等がどうしてそうしないで居られやう。

朝鮮を獨立さすべきか否かは米國に居て論ずべき問題ではない。自ら親しく彼國に行つて詳細に事情を調査研究した結果朝鮮の爲めにも日本の爲めにも又世界の爲めにも都合の良い方法の解決策を提供するのが當然の遣り方である。實際の事情をよく調査する事と、關係者全部の意向及主張を參照する事は總ての問題解決の必要條件である。（この理由から私は米國の無責任な政治屋輩が何も知らずに日本の朝鮮政策を云々する事實を慊きたらず思ふ）、その結果は朝鮮の獨立を是認する結論に達するか、現狀維持の主張に歸するかそれは判らぬ。私の考では朝鮮問題解決の第一步に先づ組織的に朝鮮の社會事情をよく調べて、鮮人の意のある所をよく參照し、而る後公平と正義の立場から最後の斷判をすべきだと思ふ。然し之は現時の樣な日本人の態度では所詮可能る事でない自分の利害以外他の利害を顧慮しない主義で行ふのなら如何に精細な研究は無駄な事である。又鮮人は自治の出來ぬ國民、文化の低い國民と前提を定めて考ふるのなら結論はいつも朝鮮の獨立を首肯せぬに定つて居る。先入的偏見を以て對する以上永久に朝鮮問題は公平な解決を齎すものでない。

朝鮮を今直ちに獨立させよとは私の茲に主張する事でない。私の力說したいのはどうか日本國民が第三者の立場から凡ての關係者の幸福を顧慮し得る度量を養ふて欲しい事である。そして若し朝鮮を獨立さする事が日本に直接利益はなくともそれが朝鮮の爲めであり世界の爲めである事が判然した曉、喜んで朝鮮を獨立せしむる俠氣を日本國民が發揮して欲しい事である。そうすれば朝鮮人も米國に泣きつく樣な迂遠な惡辣な手段を執らなくなるであらう。日本を罵倒する暇に自らの實力を養ふ樣になるだらう、彼等に實力が出來たら日本は安心して死んだ朝鮮の土を擲てゝ生きた鮮人のハートを得る事ができやう、それこそ日本の爲めにも朝鮮の爲めにも將又人類の爲めにも此上ない幸福でなかろうか。私はそう信ずる。（完）

今年の正月は東京

――懷鄕病で胸が一杯とお仰有る

その面影

宇都宮夫人

東京に生れて東京に育つた宇都宮夫人は

『せんまいは海に生ねるものだと長い間考へて居りましたのよ』とお笑ひになりました。

『せんまいは山に生ねるものだなんて夢にも考へられなかつためですわ、八百屋の店に並んで居ても東京で賣つているのは水につけてあるでせう。

『そんな風で全くの世間知らずですの、はあ、昨年の十月に參りました。參る考へでは無かつたのですけれど、人あつた子供が、はい、五つになつて居りました、男の兒でした、それが無くなりましたので、急に思ひ立ちまして、ねゝ、主人も來ては何うかと申して參りましたので、俄かの旅立ちでこちらへ參りました。

『でやうでムいますわね、何を見ても規模が大きいのにはびつくり致しました。今歲の正月は東京の宅で致す豫定でムいますけれど、私としては只今一寸歸つて來て見たい樣な氣が致します。また私としては此方の方が住み易いとか、好きだとかいふ樣な事は言へない樣な氣が致します。馴れましたら宜しいのでムいませうけれど、ホームシツク！おほゝゝ、とにかく唯今は日本が戀しい戀しいで一ぱいでムいますの、言葉だつて不自由でムいますし』とお仰有る

『どう致しまして、それは御謙遜ですわ』と橫から西夫人が御遠慮の無い處を素破拔いてお終ひになる。

『學校の英語なんて駄目なんですもの』

『學校と仰有ると何方で被在いますの』

『立教ですの、御存じですか築地の』

『ミッションスクールでムいませう、元田先生の』

『はあ然樣でムいます』

『ではね、奥樣もなか〳〵能有る何とかゞ爪を隱して居らつしやるのですね』

『ねゝ然うですのよ』と西天人のお相槌、でも宇都宮夫人はなか〳〵うんとは仰有らない。

『ではお宅は信者で被在いますか』と記者は遠慮の無い處をお尋ね致しました。

『いゝえ、兄が在學して居たものですから、皆樣がさうお思ひになる樣でムいますね それに私のは高輪の方から築地まで通つて居たのですから、餘計さうお思ひになる樣でムいますね でも宅の兩親はそんな事は至つて無頓着でムいましたの、唯兄が在學して善い樣に申しますものですから通學を許してくれただけで、其他には全く譯はムいません』御說明にお努めになりました。

『何かお稽古なすつていらつしやいますの』

『ねゝ、淋しいものですから、ぽつ〳〵ピアノのお稽古を致して居ります』と伸有つて被在る處に當日はお稽古日だつたと見ねて先生の吉田信子女史がお見ねになりました。

『なか〳〵御進歩の早い方でゐらつしやるのですよ』と今度は吉田女史が夫人のお控ね目がちで被在る處を一寸と。そこでいよ〳〵夫人のバケの皮が現はれると云つた幕があきました。

『當家に參りますとね、私は女學校の容宿舍にでも參つた樣なのんびりとした氣持ちになりますの、そして又お年寄役を務めてはお姑さんと云ふ有難い御名前をお二人から頂戴して居るのですよ、おほゝゝゝ』と吉田女史は西夫人と宇都宮夫人とのお話しになりました。そして泌々とした調子で

『お若い方々は結構ですね』と如何にも御年寄の樣な事を仰有るので高い笑ひ聲は三人の方から起りました

小賣値下落

約一分七厘方

勞働省統計課の調査に依れば四月中の小賣物價は三月中に比し約一分七厘方の下落で昨年度の高潮以來二割八分であるが標準物價四十三種中三十一種は下落で鷄卵　割八分、ブルム八分、麥粉と馬鈴薯八分、ラアド、クリスコ、白米六分、バタア五分、チーズ四分、コウンフレーク、鑵トマトー三分、牛乳、肉類、鑵玉蜀黍、バナヽ、二分、コフイ鑵鮭一分、紅茶一分、ベーコン六分、ポーク五分、オニアン三分、サアロイステキ、ラウンドステキ及オレンジ二分、リブロースト、ハム一分等で蒸乳、砂糖は變り無く小賣値は依然下落の傾向で下落し三月に比し　百六十二品と四月平均五分昨年に比して四割二分方の下落で昨年物價騰貴の最頂点たりし五月に比し四割三分五厘の下落であるが農作物も益々下向で三月よりも八分方の下落である。尚ほ中央準備局も同樣物價の下落は茲當分繼續すると言つて居るが目下アトランテクシテイに滯在中の產業專門家チャアルズ、バアリン氏は生產過多と物價下落の繼續的傾向あるを指摘して實業家の反省を促した[illegible]建築界は今後昨年の不景氣に比して多忙を極むるであらうと言つて居る。

國富增加率

約五百億弗方

千九百十四年即ち歐洲大戰以來米國の國富著く增加した事は何人にも容易に想像し得る處であるが政府の調査に依れば千九百十四年から本年二月一日迄の國富增加率は約五百億弗に達し其の人口約一億七百萬として一人平均二千八百弗餘り千九百十四年度の人口九千七百五十萬一人平均二千五百六十四弗であつたのに比べ一人宛二百三十六弗の增加だが是は土地礦山原料鐵道其他公私機關への投資等も含んでゐる。

手形交換高

依然減少傾向

四月中の全米百三十二都市の銀行手形交換高は二月の一九・九三月の二五・〇に對し二割七分一厘の減少を示して二百八十六億六百五十二万三千三百八十三弗で是は物價下落と並行するものだが交換額の減少最も大なるは西部諸州の三五・五を第一とし新英蘭州及南方太西洋岸は二割九分、西部中央諸州は二二・二、太西洋岸中央諸州は一五・六で紐育市は一八・七である。

不景氣風

賃銀と物價と生活との問題

所謂不景氣が產業界の狀態の權衡を失せる處から來てる事は各方面から見て明かな事である大多數の人は忽然として購買力を減じ今は買馴れた商品をさへ手に入れる事を見合せる樣になつた。此時に當つて產業界の人々即ち資本主も勞働者も同樣に自身の上に如何なる事件が起つて來たかに就て明確な觀念を持つて居ない樣に見ねる然うして只そこに座りこんでお互に叫び合ひながら空を見上げ天氣の良くなるのを待つて居る樣に見ねる。人々は言ふ米國は無限の財源を持つて居るから大勢は[illegible]て順調に進むべく定められてある

此際猥に動けば反つて自から倒れるであらう。其他曰く何曰く何と彼等の理由とする處はいつも然うであつたからと云ふ點にある疑も無く此結論は誤り無い然も若し吾々が其が順當に進行する迄に如何なる狀態を經過せねばならぬかと云ふ事を了解するならば此際に處する上に少なからぬ便益があらう。初めに先づ田園の位置を考へねばならぬが、是は單に同情の對象としてどは無く彼等が全般の大勢と如何なる干繫を有するかと云ふ立場からである。試に棉花栽培者に就て見るか。彼等の製產品は戰前の相場と同値を呼んで居るにも拘はらず之を送り出す鐵道運賃は戰前より五割方も高くなつて居る其鐵道從業員の賃銀はと云ふと戰前の二倍であるし工場に働らく勞働者の賃銀は此頃低減されたとしてもまだ戰前の倍である、

それから運輸上又は織物製造の爲に使ふ石炭も賃銀其他採掘諸費用の增倍に伴つて同じく戰前の倍額となつて居る、而うして是等の間を通つて棉布となるのだが是が又更に戰前に倍した工賃を取る仕立屋の手に縫はれる、其他凡て同樣に上つて居る費用や利得やを課せられた上に再び高い運賃の鐵道によつて送り返されて綿着物となつて元の栽培者に歸ると云ふ次第である。綿布干繫の商品の販路が俄に殖ねたに減つたのは田園向きである事と云ふ事との因果は

此理趣を覺れば自ら解つて來る事である、而して此一例は實際農業社會全體の現在の立場を最も善く說明する標本である。此樣な交換干繫の不平均は國際間にも國內諸產業の間にも曾て見られなかつた事實であるが是は商業界の常態に復するに先立つて矯正されなければならない。農產物原料品は加工品や賃銀の一般標準の線上迄昇つて來るか又は後者が前者の位地迄下るか或は兩者互に步み寄るかに由つて協調されなければならない

而も世界市場の現勢は以前の規準に返るべしとは思はれない、凡ての可能性は戰時物價が平和時代のそれを再現させる事に就て反對の傾向を示して居る。何故金其が下る時の樣に重視されぬのだらう、又何故產業界に於て拂はれる賃銀は凡ての賃銀所得者の生活費の原動力であると云ふ事が認められぬのだらう、是等の疑問に就ては此際單に金の干繫からのみ論ずるのを止むべきである。最近シカゴで紛擾を重ねた結果辛やく調訂された賃銀問題を見るに調停者は一割以上の減給は當を失して居ると主張したが

其理由とする處は生活費低下の割合が然うだからと云ふのであつた荷造り業者間に起つた同樣の問題も同樣の論法で三月中の生活費の標準に據つて解決された、若し荷造り業者の賃銀がもう少し減せられたなら織物業者の其も亦減せられたらうし延いてはパン屋へもち〳〵屋へも靴屋鐵道鐵物石炭其他百般に其影響は行き渡つただらうに、然し其うは行かずに反つて今では彼等の間に又々紛擾が起され樣として居る。論理的に言はゞ生活費の所要に應じて賃銀を下す事は正しくもあらう、然し產業狀態を平衡に復し

各自に働きを供すべく絕ねず動きつつある世界に向つて施すに此方法を以てする事が果して當を得て居るか、其有效期間が能く永續するであらうかと云ふ事を考へても見なければならない。近頃ニューイングランドで開かれた綿布製造業者會議では賃銀低下反對の決議をしたが其は第一引下げの恩惠は獨り小賣商人が占むるのみで消費者に迄は屆かぬ事第二に熟練せる織物工の賃銀が他の諸職業者大工や煉瓦積等より低かるべき事は甚だ不公平で且つ奇怪な現象たるべきであるからとの理由に因てどあつたが、凡そ是等諸般事間の干繫は互に相因り相伴ひ複雜を極むれば容易に解決を下し難きものあり經世の任に當る者の大に深慮と努力とを要するのである（紐育國立銀行所報）

輕便離婚の流行に

極端な富豪的離婚の實例

——宗教家は羅馬帝國の滅亡を引例して痛撃

近來米國の社交界は猫も杓子も離婚が大流行で昨今での此の離婚裁判の兩大關と云へばスチルマン夫婦とストークス夫婦とであるが尚ほ玆に

御手輕離婚の尤も極端なる範を世に示した富豪がある。それはオマハーのブランデイス夫人で御主人公は本年廿三歳離婚訴訟を提出した夫人は廿二歳と云ふ妙齡の美人だがとにかくネブラスカ州の離婚法は『虐待』のみが只其理由となるので此訴訟も夫人の申し立に依る虐待の外には何の理由も無い。ブランデース夫人は桑港から日曜日の夜八時半にオマハに着いて旅館に投宿し翌朝八時半には既に早く裁判所へ辯護士と共に出頭した。それは開廷時間よりは半時間早かつたので外に傍聽者は一人も無くやつて來たのは此事を聞き込んだ新聞記者のみであつた。

而も此訴訟は九時半には終結されて是迄の夫婦今は赤の他人となつて了つたと云ふから驚くの外は無い。先づ之を時間で示せば八時三十分にはブランデース夫人は裁判所に着き八時四十分に宣誓する、宣誓の終つたのは五分後で八時五十分には女中が證人として立ち、宣誓時間を含めて五分間に終結し九時には豫て辯護士が準備して置いた陳述書に署名する、九時五分に被告が養老金五万弗を小切手で手渡し九時十分に原告側は退廷して旅館に歸り、九時三十分に被告の辯護士は養老殘金二十五萬弗の小切手を交附して訴訟は落着し原告は午後七時半の滊車で桑港に歸つたと云ふ。審理の時間からが〔illegible〕だから

夫人の離婚理由の陳述も御同樣頗る簡單で『アーヴインは常に私を虐待し過去二年間私を見棄てたと同樣で家に過す事は少なく結婚當時には隨分熱烈に私を愛しましたが其後愛は冷却して了ひました』とこれつきりで、女中の陳述は『アーヴインさんは決して善い夫ではありません、そして〔illegible〕ない言葉を使つて居ます』と是だけだつた。夫はシカゴと桑港に連絡デパアトメントストーアを持つて居る富豪である。是は御手輕離婚の極端な實例だが此の米國近時の忌むべき傾向に〔illegible〕米國に於ける「結婚と離婚」は論壇の大問題となつゝ居るが十八日に當地で開かれた侵禮教會大會の席上でバアグス監督は

結婚と家庭生活標準の墮落は羅馬の帝國を滅亡に迄導いたと云ふ論旨の下に米國の離婚の弊風を摘撥し、離婚に由り尤も苦痛を享けるのは子供であつて一般社會は此際不法なる手段と理由との上に離婚をした男女の再婚を非拒する事、離婚を一手販賣とする辯護士を社會上より驅逐すべしと痛擊した。

花供養日

大統領の宣言

來る五月三十日は米國の花供養日である、紐育日本人會でも別項記載廣告の如く當日は日本人基督教會と聯合して異鄕の露と消ねた同胞の英靈を祭る事となつて居る。而して米國大統領ハアデング氏は三日を以て次の訓諭を發表した。

我國は神の指導に依り動かされ祈禱と獻身とに依つて生れたる國にして正義を以て永久に國本とせざる可らず。而して此本義は多大の犠牲を以て贖はれ且つ其價値ある後裔に由りて養育されたるが故に又近くは大戰が我等の國土に大なる犠牲を要求したるが故に我れウオレン ジー ハアデング北米合衆國大統領は既に多くの神聖にして感化強き記憶を有する五月三十日月曜日を以て公共記念日とする事を宣言す。

我は此日を以て我同胞國民が一國存立の要素たる自國と正義とを擁護し又我等生存者に平和と幸福とを齎らさんが爲に其身を犠牲とせる勇者、鄕國、海上、或は海外に永眠する尊き勇者等に敬意を以て酬ゆる事あらん事を望む。

我々在留同胞も此大統領の意を尊重して先覺者の英靈を慰むべきである。

墓地へはどうして行けるか

尚ほ日會主催の供養地たるマウント オリヴエツト日本人墓地へ行くのにはブルクリンからグラン アヴニユー行の電車に乘れば廿五分で着く。紐育の五十九丁目から行くには第二街でクインスボロー橋街鐵に乘り武市のシヤトルに乘換へ卅四丁目の向ふ側に當る處からカルヴリ墓地行の街鐵に乘り換へ廿分で日本人墓地の裏側に着くが當日午前十時迄に紐育教會へ行けば同教會の人々が案內してくれる筈である。

早大雪辱

十回戰の後に

早大對市俄古大學第二回野球戰は本日午後三時卅分擧行、此日は前回の敗北に對する雪辱戰とて早大軍は必死の色ありしも投手チエニセツクの怪腕に封じられ 如何ともする事が出來ず八回迄の安打僅に三本、得点一に對し市軍は既 五を得て居たのであるが九回目となつて早大軍は敢然奮ひ興つて安打續出一擧にし、三点を贏ち、同点となり市軍はクリスラーを投手に起たせたが十回目に至つて早軍又々三点を儲け結局八對七で早軍勝ちて復讐を遂げた。回數に依る經過は次の樣である。

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
早軍	一	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	三	三
市軍	〇	〇	〇	三	〇	一	〇	一	〇	二

早軍投捕　谷口、久保田、久慈
安打十一　失策一
市軍投捕　チエニセツク、クリスラア、ヤアドレー
安打十三　失策二

——市俄古特電十八日

芝居の役割

天狗連の鼻振

おくらになつた

劇道に深い趣味を持つて居た杉本万吉君が故人になつた當夜の事である。ヤギ スチユーデオに集つた芝居ずきの天狗連が御通夜のつれ／＼に故人の追善興業をグリーンキチ ヴイレヂで演じ見たいと言ひ出した。茶目揃ひの其内で舞踊で一家を成すに至つた伊藤道郎君の主唱で帝劇に關繫のあつた澤村遮莫君や靈感派の一派を油繪に現した久米民十郎君などが直に賛成をした結果次の如き面白い番組が出來上つた。

第一幕　桐一葉　大阪城の場
大野修理亮　伊藤
速見甲斐　中澤
明石掃部頭　佐藤
大野道見　田中
木村長門守　久米
淀君　水谷
秀頼　瓜生

中幕　狂言　ぶす
太郎冠者　久米
次郎冠者　水谷
大名　瓜生

大切　世者情浮名橫櫛　玄治店の場
お富　瓜生
切られ與三　伊藤
蝙蝠安　水谷
番頭　田中
女中　佐藤

さて愈々衣裳の相談に移つたので淀君の襠は原信子孃から借りやうとか、與三の辨慶の浴衣は誰やらが供給するとか、狂言の衣裳は久米人盡のお手の物だからさか、蝙蝠は記念の褞袍をかつぎ出すとか云ふ處まで漕ぎ着けたが稽古の時間を持つて居る者が無いので折角の芝居がおくらとなり御互ひに肩の凝りを下ろしてヤレ／＼は罪の無い喜劇の一幕仍而如件

數字の奇話

或る教授の閑話

晩餐卓上話

算術專門の某教授は數字と云ふものが實に不思議なものだとして次の樣な面白い講義をした

◆教授は先づ九と云ふ數は一番不思議だとして言ふ『九に二をかけると一八になる、此一八の一と八とを寄せるとやはり九だ。九に三をかけると二七となるが此二と七とを加へてもやはり九だ。九に四をかけると三六で三と六を寄せると亦九だ。此外九に五、六、七、八、九のどの數をかけても其から出る數字を寄せると何れも九になる。

◆教授は今度はどんな數字でもいゝから並べて見ろと言つて假に八六四二を取ると之を逆にすれば二四六八となる、そこで前者から後者を引くと六一七三になると語り、どんな數字を並べて其の通りにしても同じ事だが出るが此四つを一つにすると一八となり此一八を寄せれば九からやつて見給へと言ふ。

◆次に教授は三十七と云ふ者に就て次の樣な面白い事を言つて聞かせた。『三七と云ふ數が仲々面白いんでね、之に三をかけると一一一となる。三七で割り切れる數なら何を取つてやつても結果は同じ數字の並びとなる例へば三七に一二をかけ、見ると四四四となる。二一をかけると七七七になると云ふ具合だ。

◆教授は今度は三百一と云ふ數字に就て語る、『諸君は二、三、四、五、六の何れで割つても結果は必ず一と云ふ數が殘り七で割るとすつぱり割り切れる數を知つてるかね、それは三百一だ』

◆次には人の年齡を當てる方として『人の生れた月と日とだけを聞いて其人の齡を當てる法は斯うだ。例へば四月七日生れで二十三の者があるとして其人から四月七日と云ふ生れた月日だけを聞くのだがさうすると七四である、此七四に二をかけると一四八となるが之に五を加へる、すると一五三となる、之に五十をかけると七六五〇となることゝ迄來たら其人に向つて此數に其人の齡を加へた上に三六五を加へたもの八〇三八と云ふ數字が出來るが是から六一五を取ると七四二三が殘る是で其者の齡はちやんと出たので即ち上の七四は七月四日下の二三が齡だ　以上の爲方で最後に六一五と云ふ數さへ引けばいつでも其人の歲が出て來るのだからやつて見たまへ、何と不思議だらう

爆彈犯人

近日中に撿擧

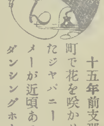
昨年九月十六日の正午ウオール街はモウガン商會の前に轟然たる響と共に數個の爆裂彈が爆發して三十九名の死人を作つた事件は證據として馬車と馬とさうして馭者の屍とのみで其後事件は迷宮に入り

——幾度と無く犯人

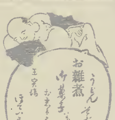
嫌疑者は引致されたが終に事實の眞相を確むるに由無く紐育市は五萬弗の賞金を懸け、犯者を索め司法省は元より紐育警察署私立探偵局と種々手を廻して嚴探中だつたが辛やく此程になつて證據の

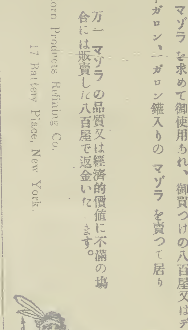
——馬車を賣却した

と云ふニユージヤアジ州はベーヨンに住むグーセペ デ フイリピスと云ふ男を過去四個月間に亘つて追跡した結果十九日を以て正式に告發し連絡者四名をも逮捕した。事件の內容は固く秘せられてあるが近く眞犯人が發見されるであらうと。



十五年前支那町で花を咲かせたジヤパニースメーが近頃あるダンシングホールに出沒してクリーン連の同胞を盛んに鴨に爲てるそうだから有志の老先生連も一つ出掛けて見てはどうか（風紀生）





鋼鐵王正論を吐く

意味深かりし與倉海軍大佐主催の內外名士招待會

▽不日出發歸朝 すべき與倉大佐が帝國海軍を代表して二万噸級給油船を紐育造船會社へ註文するに內定せる旨は本紙既報の如し。右は去る十七日を以て契約署名を了したる由にて同大佐は留別の意味を兼ね同夜ホテル・ビルトモアに於て晩餐會を催したるが米人側の出席者は鋼鐵王ゲリー判事を始め紐育造船會社取締役會長ボルドウキン氏、ジーイー副社長ラヴジョイ氏、ウエスティングハウス社長ヲスボーン氏、スペリー。マンソン。スコット其他の諸氏三十三名に達し邦人側には熊崎總領事、永野大使館武官、小林取締役、田島、柏木、今村、堤南、各支店長、永池日銀監督役、高見ドクトル、堀越善重郎氏、後藤大佐、河合、塩谷、古市、長田の海軍武官等出席し主客五十余名中央に華麗なる模擬庭園の裝飾を施せる大食卓を圍みて歡談裡に晩餐を了りたり。

▽當夜の司會者 たるマンソン氏は先づ與倉大佐を紹介するが大佐はヤップ島問題若くは加州土地問題の如き日米懸案に對しては何等關知する處なきを陳べ日米の國交が國際貿易の進展に伴ひ論理的に改善せられざるべからざるを論じ、熊崎總領事も亦日本海軍に最も必要なる給油船を米國會社に註文せる事實は日米間に於ける武力の衝突を意味せざるに似たりと說き、ラヴジョイ氏、ボルドウキン氏等の演說ありたるが、ゲリー判事は起ちて大要次の如き演說を試みたり曰く『列國々民は物質的利益の問題に對しては主我的傾向を有するの常癖あり然れ共是れ決し双互に友誼的關係を持續し得ざるの理由たる能はず。自己の胃腑に滿足を感ずる者は空腹を感じつゝある者の心理狀態に對する理解を缺き、自己の懷中暖かきを得る者は窮迫せる一人が他の窮迫せる者に對する同情を有せざるの風あるは人情の缺点なり

▽日本が太平洋 上一島を獲むと欲せば日本は當然世界列國に對して其希望を表白するの權利を有すべし。然れ共是れ必ずしも日本が其島嶼を領有するに値するを意味せず。予は茲に日英兩國間に如何なる交涉ありしやを言はむと欲するに非ず亦該問題に關する他の各國との交涉に對し論議せむとを欲せずと雖、左の要点を釋明せむと欲す。即ち單に米國若くは日本が或る權利を太平洋の一島の上に要求するの意志ありとするも問題夫れ自身は解決し得ざるべし。要は双互に胸襟を開き公平卒直に且つ紳士的に各其主張を披瀝し、問題を處理すべき乎如何に存す予の關する限りに於ては日本が故意に國際的不正若くは不公正の行動を執るに至る迄は予は日本の友人たらむとを聲明するに憚らざる者也云々

因みに今回の給油船は約二十五年前笠置艦の建造をクランプ造船所に註文せる以來最初の註文にして長さ四百九十六呎、幅六十七呎、七万五千馬力の電氣推進機を有し速力は一時間十五海里を出すべき新式給油船なりと云ふ

早大歡迎

各方面に亘り熱心に準備中

早稻田大學野球團の消息並に紐育に於ける歡迎準備に關しては既に豫報する所ありたるが一行の歡迎に關し去る十八日正午日本俱樂部を代表して今村副會長、田島幹事、柏木會計、堤家政部委員長、日本人會を代表して高見副會長、兒玉會計、角田書記長等並に小森日米、水谷紐新兩社主參加、ローヤース俱樂部に會合 種々熟議する所あり、右出席者全部並に當日缺席の地主日會副會長を合せ十名を以て歡迎委員會を組織し、今村氏を委員長に推薦し、俱樂部及び日會の聯合歡迎晚餐會(別項廣告參照)を來る二十八日午後六時日本俱樂部にて開催の件、晚餐後日米人を網羅し得るレセプションを西二十九丁目のエンジニアース會館に開催して一行長途の勞を慰し且つ日米時報社及び紐育新報社よりの記念品を贈呈したる後舞踏會を催すべく右接見會は勿論邦人の入場を隨意とし米人側に對しては日會並俱樂部員を通じ適宜招待券を發することゝ決したり。而して費用の点に關しては晚餐會を除き豫算を四百弗とし今村委員長指導の下に角田日會書記長專ら歡迎事務に鞅掌すべく右歡迎會開催の件は即日市俄古に於ける阿部教授に打電したり

代議士團の消息

本社東京特電の報道せし如く遣米代議士團一行は來る廿四日桑港に上陸し附近視察に七日間を費し卅一日フレスノ經由ロスアンゼルスに到着四日間滯在して夫より傳馬 カンサスを經て市俄古に六日間滯留しピッツバーグよりナイヤガラ瀑等を見物の上六月廿六日當地に到着、滯在十三日間中華府及ボストン等を訪問し七月中旬の便船にて渡歐する筈なりと

五一會記念大會

五一會は千九百二年鴨井梅子夫人が北川女史時代に精神修養の目的を以て東五十一丁目に青年有志を會合し感話會を催したるを嚆矢とし町名を採り五一會と命名したるが既に創立二十周年に相當せるため來る二十六日午後八時日本俱樂部に於て記念茶話大會を開催すべしと

急告

目下市俄古地方巡遊中の早稻田大學野球團一行來る二十七日當地着の豫定に有之候に付ては紐育日本人會及び日本俱樂部聯合主催の下に歡迎晚餐會を催し度候間左記の事項御諒知の上奮つて御出席被下度此段一般在留邦人諸君に御案內申上候 敬具

一、時日及場所 五月廿八日午後六時日本俱樂部
一、會費 金十弗
一、服裝 隨意
一、申込方法 五月廿四日迄に日本人會若くは日本俱樂部事務所に御通知相成り度候事

大正十年五月廿日
早稻田大學野球團歡迎會
委員長 今村幸男

新式キャンデイ

前村井貿易株式會社員たりし山口秀太郎氏は昨冬以來新城西州アーリングトン市に於て果物菓子の製造販賣を開始し商標を『アスキット』と稱し米人方面に販賣し目下製造に忙殺されつゝある由なるが邦人中取次希望者あれば商議に應ずべしといふ

●青年會野球試合 青年會對三井野球試合は既報の如く本日午後二時より武市ベッシー・ヘッドフヰールドにて擧行すべきが尙青年會は明日曜午後ヴアンコートランド公園に於て米人野球團カメロン俱樂部と試合する筈なり

●上州人懇話會 上州出身の諸氏は昨夜日本俱樂部に於て懇話會を催したるが出席者は田島、清水、角田、大島、水谷其他約十五名盛況裡に散會

●日運柔道舞踏大會 日本運動俱樂部主催の柔道舞踏大會は羽石四段の歸朝送別を兼ね今夕開催の筈

個人消息

●本多壽雄氏 大倉商事株式會社員の同氏は紐育支店員として去る十九日沙港着鹿島丸便にて來任の筈

●宮阪竹次郎氏 小野商店紐育出張員の同氏は六月二日春洋丸にて歸朝のため近日出發

●田財務官 前週來ボストン方面に旅行中なりし田財務官は去る十九日歸紐

●寺崎周平氏 市俄古に於ける日本人基督教青年會出版部主任たりし同氏は今回本社の招聘に應じて入社せり

●龜德一男氏 今回コロンビア大學及ユニオン神學校を卒業し來る二十三日歸朝する由

●草間志亨氏 前市俄古青年會幹事にし其後在米日本人會にありたる同氏は今回更に國際聯盟委員會の推薦を受け近く渡歐する由

●堤大三郎氏 久しく市俄古製机會社技師たりし同氏は今回來紐したり

●早川茂三氏 三菱商事會社の同氏は去十八日當地出發歸朝

●掘越善重郎氏 滯紐中の同氏は瓜生海軍大將來紐迄淹留を依囑せられたるも業務の都合上來る廿七日頃當地出發鹿島丸にて歸朝の途に就く由

●圓山準吉氏 鹿兒島電氣鐵道會社技師長の同氏は去る十九日來紐

●中川素直氏 正金銀行當地支店員の同氏は春洋丸便にて歸朝の爲め廿三日出發

日曜說教

▲紐育日本人教會 清水牧師
題 聖書の徵象的教訓 原田牧師
▲修道會 松永牧師
題 靑丘の聖訓
土曜午後八時 百話會自由討論 加藤牧師
▲美以教會
題 吾等を圍繞せる人々 龜德牧師

花供養

來る五月三十日デコレーションデーを期し本會主催の下に各教會聯合致しマウントオリブエットに於て同胞墓地に花供養執行致し同夜八時半より紐育日本人教會に於て同胞死亡者追悼法要相營候間何卒御參列被成下度右公告候也

紐育日本人會

Published and distributed under permit (No. ...) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 727. WEDNESDAY MAY 25 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8747.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription rates: 5c. a copy, $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

文化的了解
歐洲と日米と

我等は嘗つて獨逸の一教授の著書になる『パックス アメリカナ』の內容一班を本欄に於て紹介し獨逸人が戰敗に對する怨恨と米國の繁榮を羨望して日米戰爭を宣傳し諷刺せし、所說を掲げ日米間の國交が稍もすれば是等第三者の陰謀に依り危殆に頻す可きを警告して置いたが、最近倫敦電報に依れば英國の海軍專門家も『太平洋の將來』なる一書を著して日米戰爭の避く可らざる所以を論じ更らに佛國のデマンジョン博士も『レ デクリン デ ユロップ』なる著述を公表し、米國の戰時中に於ける國富と政治的勢力の增進を叙述し、歐洲の沒落を論じ、米國に對抗するものは日本あるのみと斷定し、これ亦日米戰爭の勃發を誘導する如き口吻を洩して居る。

想ふに米國の參戰が世界歷史に一新紀元を劃して過去五百年に亘る戰爭に依り歐洲の文明が根底より崩壞し彼等の國富は失はれ國力疲弊してこれが再建には尙ほ百年の長日月を要するに關らず、米國の戰亂に依りて蒙りし打擊は比較的薄弱なると共に財政的には歐洲を膝下に跪かしむる王者の位置となり、その政治に對する態度たるや恰かも暴虐なるネロにも比較し得べき勢力を自然的に賦與され、極東の先進國日本も亦戰時中に於てその政治的勢力增進し舊國債を償還し海運に產業に偉大なる飛躍を實現せし一事が、歐洲人として羨ましく且つ片腹痛く感ずるは自然の力であつて、從つて彼等が太平洋を中心としてこの二大勢力が格闘して共に傷を失ひ斯くすることに依りて歐洲もその勢力恢復を計らんと企つるも亦無理ならぬ次第である。

斯る不自然なる宣傳に依りて將來日米戰爭が突發するに至るべしとは容易に信じ能はざる所であるが、既に日本兩國間には是等陰謀者をして容易にその目的を遂行せしむるに至る理由多々あり存し、特に人種的差違より生ずる諸種の誤解と紛爭は我等を危險に導くべく幾多の可能性を有する、故に兩國々民としては此際能ふ限り文化的政策を以て兩國々民の了解を計り徒らに國家の體面のみを考慮せず、常に謙讓の態度を以て頻々として突發する政治的紛爭を解決せずんば日本の爲めにも米國の爲めにも將た世界の爲めにも頗る不幸なる運命に逢着すべく日米兩國々民は此際太平洋を中心として新たなる文明を創造しこれを世界に誇るの重大なる使命あるを忘れてはならぬ。

本社東京特電（日本電報通信社發）

獨逸直接還附拒絕
支那の小刀細工甲斐なし
東淸山東鐵道守備隊撤退

支那政府は目下獨逸と通商條約締結方交涉中にして支那はこれを機會に山東省を獨逸より直接還附せんと計りしも獨逸の拒絕する所となり止むなく北京內閣は日本と直接に交涉開始の意向ありと傳へらる、極東殖民會議は山東鐵道守備隊を無條件撤兵善後策として巡警隊組織を支那に提議すべく青島には一聯隊殘留する筈にして同時に東淸鐵道沿線の駐屯軍隊も浦塩地方と同樣無條件撤兵する模樣なり、尙ほ日獨戰爭文官行賞今日を以て發表されたるが故寺內正毅伯には金四千圓御下賜あり大島健一大將は桐花大授章を授けらる＝廿二日發

東淸鐵道借款は七百万圓

前電報の如く東淸鐵道二千万圓借款申込に對し帝國政府は差當り七百万圓融通す可く決定せるが細目條件に關しては尙未定なり＝廿二日發

船舶合同運動有望となる

太刀川又八郎氏の船舶合同運動に對し郵船會社株主中贊成者五百廿名、九十万株、大阪商船會社株主贊成者八百廿四名千八百八十万株有りとて大に氣勢を得直ちに第二回合同運動に着手し日本郵船、大阪商船、東洋汽船の株主中合同贊成の有力者を實行委員に擧げんと盡方中なり＝廿一日發

宮中顧問官福羽子爵薨去

宮中顧問官子爵福羽逸人（農博）今日薨去せり＝廿一日發

勞農政府樺太讓與拒絕說
問題のバンダリップ氏談

カムチャツカ半島を租借せし問題の米國人實業家ワシントンヴァンダリップ氏は目下歸米の途上當地に滯在中なるが日本政府と樺太島の關係に就て曰く日本政府は浦塩駐屯軍撤兵の條件として北樺太を日本に讓與すべしと露國勞農政府に交涉したるも外相チチェリン氏は日本の浦塩撤兵は御勝手なり但し樺太半島は斷じて讓與する能はずと回答せり云々＝レヴァル廿一日發

極東政策會議終了
山東省無條件還附と確定
支那政府の保證を求めん

極東政策協議會は本日を以て終結したるが外務當局は西比利亞撤兵及山東省還附は『近き將來に於て實現すべし』となし『然れ共日本の極東政策根本は何等の變化を來さず』と聲明したり

＝山東還附問題

當局は本會議の進行に關して一切の發表を禁止し居れど今次會議の結果に滿足し每年東京及極東各地に於て適宜に開催するの意あるを表明し居れるが集會せし代表者は滿鮮西比利亞等の文武諸官にして原首相自ら議長の席に就きたり、然して山東及び西比利亞政策に就きては何等公式に言明せざれども『適當なる時期と機會を俟つのみ』と稱し居れるが山東省還附に就ては何等の條件を附せざれど支那政府が一刻も早く直接交涉の態度に出づべきを希望し且つ日本の望むものは山東省の任留民及利權保護の保證を求むるのみなりと斷じこの點に於て支那に確固たる政府の存在し居らざるを遺憾とし居れり

＝即刻撤兵非難

一般新聞紙は政府が支那の直接交涉意志奈何に關せず先づ山東鐵道守備隊を無條件撤兵するに至るべきを報じ斯くして支那との直接交涉期を早むべしと豫想し居れるが西比利亞の撤兵も尼港問題の關係上樺太駐屯軍のみを殘留せしめ他はこれを實現するに至るべく國民新聞はこれを以て政府の失政なりと非難し即時撤兵は早晚日本のみならず各國の西比利亞に於ける利權を喪失せしむべしと論じて攻擊し居れり

＝共產主義防止

日々新聞の報道に依れば日本は山東省撤兵の條件として極東三地方の平和保證を求むると共に滿蒙地方に於ける共產主義宣傳の撲滅と日本の經濟利權保護を求むべく朝鮮國境附近の鮮人慰撫策を講じて過激派宣傳を防止せん＝東京廿二日發

日米の了解近附く
極東政策の變更と米當局

最近東京に於て開催されたる極東政策協議會の結果日本が西比利亞撤兵を斷行し山東省を支那に還附すべく內定せし報道は米國當局に非常なる滿足を與へ且つヤップ島管理に關する日本の回答は本日を以て國務省に到着したるがその內容に關して當局は何等言明を試みざれど日本がヒューズ國務卿の意志を尊重して同島の國際化に關し米國と協調するの意志を示し居れば從來稍もすれば危殆に瀕し居たる日米兩國の關係も了解點に到達すべく信ぜらる、華府當局は米國の外交政策は重に英京及び巴里を通じ世界に及ぼしつゝあるを知れど然かも日本今回の態度一變は米國の外交的勝利と認め居れり、日英同盟の改訂は日本今回の極東政策樹立にも關係深く米國政府の了解する所に依れば英國は日本の山東省保持と西比利亞に於ける軍隊駐屯は米國の疑惑を益々深からしむべしと警告せしもの如く國務卿も日英同盟の再訂に對し深甚なる注意を拂ひ米國の極東及び海軍政策は同盟關係再訂の形式に依りて決定すべく國務卿ヒューズ氏が戰勝國の一員として米國に利害關係を有する問題に對し米國に發言協商の權利ありと主張するに對し支那も亦山東問題を以て單に日本との問題に非らず聯合國に依りて解決せらるべきものなりとの見解を主張し居れりと傳へらる＝華府廿三日發

日英米同盟を主唱
南亞弗利加首相の贊同說

南亞弗利加聯邦首相スマット將軍は英國屬領會議出席に先立ち議會に於て日英同盟再訂に關する意見を發表し、曰く吾人は米國との親善を希望するものにて日英同盟再訂が米國との親交に危害を加へざる限り吾人は贊同すと＝ケープタウン廿三日發

日刊クロニックル紙はスマット首相の議會に於ける演說を引例して日英同盟の再訂に言及して曰く日英同盟は過去に於てその價値重く吾人はこれが贊同に吝ならずと雖來るべき同盟關係の再訂には米國との利害關係をを充分に考慮し三國同盟の關係を樹立し能はずとも充分なる了解を經ざる可らず特に國際聯盟の現存する現在として再訂されし同盟關係はその精神にも文字にも國際聯盟の主旨に違反せざらん樣改訂を要するは明かにして假りに米國と共に三國同盟關係を結ぶ能はずとするも米國代表者を招待し日米間の誤解と紛爭を解決して日英同盟關係をして米國民に敵意を挾ざらしめん樣努力を要すと＝倫敦廿二日發

佛國强硬外交成功
獨逸シレシア撤兵を誓約

獨逸政府は佛國首相の最後通牒に屈服し上部シレシアに於て波蘭軍と戰鬪中なりし軍隊の操兵と武裝解除を誓約するに至りたるが先週來上部シレシアに對する佛國の政策に關し討議中なりし議會はガリ氏の提出せし決議文に依り再び贊否分裂し居れり、即ちガリ氏の決議案は獨逸が佛國の警告をも顧みず上部シレシア在留獨逸民の義勇隊組織を何等妨害せざるのみか國內より武器彈藥等を供給せし刑罰として佛國はルーア地方の炭鑛區域を占領すべしと云ふにあり、ブリアン首相は本日午後議會に出席してシレシアに對する佛國の政策を說明し或ひは內閣の信任を投票にて問ふに至るやも知れず、政府黨多數を占め居れば信任投票は多數にて可決されブリアン首相はこれに依りて英國首相ロイド ジョージ卿と正式に會見し英佛の意見相違點を能ふ限り防止するの策に出づべきが佛國が本問題に關して獨逸に單獨的最後通牒を發したるは英國に對する一種の面當と稱するを得べく英佛首相の會見は旁々歐洲政局の現狀に照して注目に値す＝巴里廿四日發

英佛首相會議は多分今週中にハイゼに於て開催さるゝに至るべし＝倫敦廿三日發

佛國の最後通牒

佛國首相ブリアン氏は屢に獨逸が上部シレシア方面に兵を動かし彈藥を輸送したるは戰鬪的行爲なりと認め若しこれを繼續せば武力に訴へてこれを防止せんと通牒せるに對し獨逸は何等の回答を與へざる爲め本日重ねて駐佛大使に對し廿四時間以內に右通牒の回答を求むる所ありたり＝巴里廿四日發

シレシアの戰況

上部シレシアは依然不穩にして獨逸軍は去る土曜日波蘭軍と衝突し遂にクロス ステヘルズを距る五哩の地點に擊退したるが英國政府も事態容易ならざるに鑑みて同地聯合軍に增兵と決定したるが增兵數は未だ判然せざれ共恐らくは四個大隊ならんと＝倫敦廿三日發

戰亂責任者尋問

獨逸政府は聯合國の最後通牒及ヴアルサイユ平和條約に則り歐洲大戰惹起責任者の尋問を開始することゝなりたるがその第一步として幾多の汽船を擊沈せし潛航艇司令官及び聯合國捕虜を虐待せし將校等の尋問を開始するに至れり＝伯林廿三日發

說苑

留置場【】
坂本喜久男

あたりが、俄かに眞暗になつたと思つたら、西の方からきらきらと一條の光線が輝いて夫處には形容の出來ない、それは例へば軟かな薄い藍色の絹に包まれたやうな光の中に、子供や男女が群つて居る、その橫には煙草屋の赤い看板に白い字で描いたユーナイテッド シガーの標札が浮むで居る。

『茲は俺の住むで居る町の近傍だな』彼はさう考へた。それにしても群集がなんの爲めは狹いサイドウオクを圍むで居るのか彼には少しも解らなかつた。

『自働車が子供か轢き殺したのだな、下等な文明だ』

彼は誰に云ふともなくさう呟いた。そして橫を振向くと澤山な人込の中に見覺のある黃ろい顏の男が眞白い顏の中に混つて見へた。彼はその男が誰れであるかを考へた。それは丁度幼い時に別れた友達の顏を想出さうとする努力であつた。

『呀ッ、奴だ、俺と先刻まで酒を飮んで居た奴ぢやないか、何んだあの顏は！それ共奴は最う俺のことなんか、忘れたのか知ら』彼は誰に再ふとなく再びさうつぶやくのであつた。

それから世の中は再び眞暗になつた。藍色の絹に包まれた世界も、何も、彼も――。

久しい時間の推移であつた。それは丁度母親の胎の中の闇に住む嬰兒が明るい世界の空氣に觸れた時、心の中に感ずるやうな經驗であつた。

『ウーム、ウ、丶、丶、丶』

『ガタン、ガタ〳〵』

彼はこの異樣な二個の音響を耳にしてふつと夢の中に醒めて居た、出來るだけ自分の神經をその音の流れて來る世界に集注して、そして自分をさうした不安な音のなから遁れさしたいと考へた。

兎に角――彼は面倒な、嫌な氣のする、その外間の音響に堪へられなくなつたのだ、けれども何故か知らその異樣な音は自分に近附いたり、泣いて居る樣でもあり、遠ざかつて行つたり、躍つて居る樣でもあつた。

『人を馬鹿にして居るな、この音の奴は、俺に抵抗の力がないと思つて嘲弄するな』

彼はさう考へて努めてこの惡夢から醒めて、双手をぶんぶんと振つて異樣な『音の怪物』を自分の世界から追放しやうと焦つた。けれども彼の頭は妙に重く彼の腕も足も胴体も、彼の意志の發する命令に少しも從はなかつた。彼は一生懸命に双眼を開いて光を求めて居るのに、何時までも何時までも光は流れて來ないで、眞闇の世界が今度は彼の心を脅かすかの樣に、ぐんぐんと力强く彼を壓へる。

『馬鹿野郎！』彼は自分の力の弱さを吐き出すかの樣に、それは自分でも驚く樣な聲で怒鳴つた。さうすると、

『イヒ、、、、、お前さんどうしたのだい』と氣味の惡い笑聲と人間の聲がよその世界から響ひて來た。彼はその聲でふつと自分の力を感じた。

眞暗な四角の小さい室、夫處には縱線の鐵柵があつてその隙間からぼんやりと電燈の光が彼の顏に照つて居る。

『漸く光を得た！』彼は三度誰に云ふとなくさうつぶいて四邊を見廻した、彼といふ淋しさが彼にしん〳〵と迫つて來た。

家政の執り方は

その面影 ――確に上手になると仰有る

坂野夫人

『私共に致しましても此國に參りましてからどんなに澤山の事を覺ねましたでせう！私は確かに此國に來て被在る奥様方でも家事の遣り繰り家政の執り方は日本に居らしつた時より上手に爲つて被在ると思ひます。洗濯は何日お掃除日は何日と云ふ風に米國式にきめ、來客の無い午前中に手つ取り早く一日の仕事を片附けて置けば、午後は着物でも着換へてゆつくりした氣持ちでお客様をお迎へもできれば、自らも他家様をお訪ねもできるわけで、こんな處を日本から入らしつた方が表面だけ御覽になれば如何にものん氣さうに見えるかも知れませんが、其實にやはり一家内のごた／＼をお客様にお目に懸けないですむだけ各夫人様方がお上手になつて居らつしやるわけではありませんでせうか』と、今しも午睡から目覺め、お定りのクラッカアを兩手に握つてさも嬉しさうに客室に駈け込んで入らしつた、まだやつと片言を脱しない幼な兒の御二男に、母親にで無くては見られない愛の視線を遣りながら坂野夫人は、一度切つたお言葉をお續けになりました。

『先年日本へ歸りました時にも私はどうかして此方風に毎日の生活に時間の餘裕のある様に行つて見たいと存じ何かと試みて見ましたけれども日本では不成功に終りました。例へば洗濯物でも、一日にかためて致したいと存じてやつて見ましても、朝からお客があつたりお客様が入らつしやれば是非ともお茶にお菓子はお定りですし、御飯時になれば其儘ではすまないので、とても豫定通りに物を運ぶと云ふ事はできませんものね。此點から言へば私は此國の生活の方が秩序があつて好きでムいますよ』・・

ざつくばらんに思ふ事を正直にお話しになる坂野夫人は生つ粹の江戸つ兒、府立第二高女の御出身と承りました。そして

『何んでも餘りきび／＼とむづかしくなさるので校長の小林先生も此頃は新聞などで問題にされて被在るとか伺ひましたが何しろ卒業した時にはやれ／＼と思ひました』と是は過し日の女學校時代御追懷のお言葉。しかし

『此方へ來てから遂ひ近年まで田舍住ひして居ましたし、子供があつてはろく／＼に落着いて勉強もできません』と仰有る夫人にして猶ほ

『行き届いた奥様』と噂されていらつしやるだけハアドな、御自分でもやれ／＼とお思ひになつただけ其れだけ所懸命に女學生時代の御勉強ぶりがお察しできる様に思ひました。

『婦人會？然うですね、然しとにかく私共は治めて行かねばならない一家があり、育てゝ行かねばならない子供があるのですし、其片手間の爲事ですから中々酬いられる様にはできないのが當然で、また專門に一身を捧げて爲すつて被居る方々から見たら隨分もどかしい處があるかも知れませんが是は爲方の無い事だと存じます。ですから私どしてはできる範圍で一所懸命にやつたらそれ以上は免して戴かなくつてはならないと存じますが如何でせう？

『子供は二人です、教育問題ではどなたも御頭をお痛めになる様に伺ひますか、私共でもぼつ／＼と色々な事を考へさせられ居ります。親の責任ですから。將來子供に恨まれる様な事は爲たくないと考へます、また日本人であるからは何れにしても中學位までの教育は是非日本でさせる必要がある様にも思ひますし、然うなつてくると問題が多くなりましてね！』

整理の時代【上】

減給と勞働者

物價下落と賃金削減の濤は今や諸工業主に亘り勞働者の間に[illegible]る様な整理の時代が來りつゝある。

――資本家と利害

不景の深い新聞紙は此兆候を以て自然的の淘汰であると稱するが減給された民衆を代表する者は然らずと言ふ、サミユル、ゴムパース氏は其不當を絶叫し、勞働者機關新聞は資本家の賃金契約破棄の不法を鳴らす。階級爭鬪を信ずる社會主義者の議論は此現狀に向つて恰も暫壕から發せられる戰報の如き態度を以て勞働者の[illegible]を[illegible]する。紐育[illegible]は[illegible]百万人の勞働者を包容する戰場の狀を[illegible]し[illegible]組合の[illegible]行は直接の影響を[illegible]從役者に及ぼし[illegible]二十万の勞働者に及ぶ、二百万の[illegible]に[illegible]五分の減給[illegible]

――ニユーヨークに於ける十万人の失業者

業勞働者は罷工或は工場閉止の擧に出て一割五分から二割五分の減給に反對し六萬の衣類產業勞役者は紐育に於て此種工場閉鎖時代から救ひ出されたに拘はらずシカゴでは五分から一割、クリヴランドでは一割二分減給の悲運に會し、五万の印刷工は週四十四時間制を標榜して同盟罷工し、紐育の印刷業減職工八千は一割[illegible]の減給を[illegible]に對して、同樣の影響はシカゴ以下の諸市に及び、製紙業者も一万二千の從役者に罷工されて居ると云ふ。更に十四萬の海員に對する減給、四万五千の鐵道運輸從役者に對する減給運動等擧げ來らば數々有るが是れ恰も最近に於ける

――資本家と財界

整理時代の恐慌に等しくレーボア・フエデレーションの時代が到來したのである。聯合通信社の通信に依ると『全米を通ずる勞働者の賃金に對する雇主側の減給策と之に對する勞働者の反感及び失業者の續出は今か最頂點に達してゐる』と言ひ、紐育ヘラルドの華府特電は言ふ『米國十四產業區に於ける賃金は今や最低率に降り失業者亦之に準じ續出して居る。然し乍ら或種の產業即ち自動車、織物の如きはやゝ景氣を回復し就役者の員數も增加する傾向を示して居る』と。米國聯邦勞働組合の調査に據れば全米の失業者は三百万人に達し居ると云ふ

生活費變遷

歐洲大戰以後

米國に於ける賃金勞働者の歐洲大戰後の生活費に關し、內國產業協議局で調査中であつたが大戰から本年三月迄の生活費騰貴率は實に六割八分七厘であると云ふ事を算出した

――生活費の最頂点

此報告に依ると過去七年を通じての生活費膨脹の最頂点に上つたのは昨年の七月で[illegible]後一割七分五厘輕減したが重なるものは食料品二割九分衣服類三割五分方の減價に由るので、家賃は却て八分燃料は一割三分に上つて居り其他の諸雜費には餘り高低は無い。然るに昨年十一月になつてから生活費は再び低下の傾向を示し其低下一割二分六厘と云ふを見たが其重なるは食物一割九分、衣類二割三分、燃料六分五厘、諸雜品四分等で家賃は尚ほ三分上つた

――食料及衣服類

斯の如く大戰以來生活費の尤も高まつたのは昨年七月で食料が最高位であつたが本年三月十五日附の五十一都市に於ける食料の低價率は昨年七月以後で平均二割九分だが而も戰前に比べれば猶ほ五割六分の增加で、衣類は千九百十四年七月以來の增加平均七割四分で昨年七月以來三割五分十一月以來二割三分下り昨年三月即ち衣類價格の上騰最頂点期以來三割六分の下落であつた。

◆噂の噂　聯邦正貨準備局長ハアデング氏の見積りに據ると戰爭で失つた金額は全世界を通じて三千五百億弗に達する故に世界は此損失を償はない限り到底財界の安定を得る事は出來ない。米國の輸出激減は要するに歐洲購買力の減退を意味するのだから米國は政治上歐洲政局より孤立し得るとしても財政上からは拱手傍觀して居る事は出來ないと

購買力增加

物價下落影響

勞働省の調査に據れば現在米國賃金勞働者の購買力は物價下落の影響に由り約二割五分を增し減給等の打擊あるに拘はらず全米の製造業者は一年前に比較して約一億弗の購買力增進餘惠を蒙つて居ると云ふ、即ち昨年七月物價騰貴最高点の時代に於て一弗のものは戰前に比較して約三十七仙であつたが其後物價の下落に並行して二割七分增進し今日では六十五仙となり休戰條約締結後の歐洲に比較すれば財界打擊の程度も極めて薄く從つて一般勞働者の購買力は昨年に比して現在減給の悲運に面するに拘はらず增加し[illegible]所以で千五百万人に近い男女勞働者の賃金平均は一年前の三十弗十仙に對し今日は廿八弗八仙即ち減給平均は二弗二仙だが物價下落は別項記載の如き狀となつて居るので自然購買力が增したのである

輸出獎勵策

米政府の援助

米國政府は戰後の米人對外貿易發展を補助する目的で既に戰時財政組合の再開其他種々の方法を執つて居るが去る廿日の內閣々議は先般來の輸出減少に就ての善後策を討議した結果今後民間の外國擔保證券購買及公債引受け其他信用貸附等の折衝に[illegible]して能ふ限りの精神的援助を與へて米國品の輸出を獎勵すべく決定したが現在の處前記の外國公債發行に關し米人に折衝中の者約五億弗に達しモウガン商會も近く佛國公債一億弗七分五厘利附を發行すべく旁々公債其他の引受高も益々增加するであらうと云ふ

本社東京特電【日本電報通信社發】

東淸鐵道新借款

同會社から政府に對して借款の交涉あり日本からは長春ハルビン線の回收を要求すべく尤も此問題の國際關係並に支那との關繫に就ては政府は愼重に考量して居る

明治大學の騷動

文部省當局代議士植原悅二郎氏の明治大學教授復職を妨害せりとて學生憤起し大學同省に到りて陳情し又校內記念會に據つて演說會を開く等騷動し一方國民黨は委員を選んで中橋文相と會見し文部省の不當を攻めた

過剩生糸の貯藏法研究

帝國蠶絲會社で買入れた輸出向の生糸手持三四万梱は横濱貿易倉庫及絹布倉庫に分配貯藏したが此外輸出向でない物の買入は尚ほ增加すべく目前に梅雨期を控えて居る事とて仲[illegible]適當な倉庫を索めてゐるが從來生糸の貯藏年限は二年位とされてあり政府は此際貯藏法の科學的研究をする筈である

興銀貸出資金回收良好

昨年財界動搖以來興業銀行の貸出高は四千萬圓に上り手續中の者四百万圓あるが其後財界の安定に由り五月迄に回收した者今月末迄二千万圓となるべしと

【以上十九日發】

下院議場に時ならぬ 米國財閥打破の聲

―曰く米國の歐洲大戰參加は富豪の陰謀
―モウガン商會の新聞買收と佛國前外相

調査委員會の設立要求

歐洲大戰芽出く終結してより茲に四星霜昨今歐米の出版界は戰時中の様々な秘密の暴露に忙しく、戰亂を起した責任者たる各國の外交官や將軍連を初めとし米國務卿ランシング氏の著書まで出版され讀者は何れが眞か何れが虛か迷ふ有様である

米國下院では

―米國參戰前後の外交干繋に就き奇怪極まる陰謀が暴露されて世人を一驚させて居る。と云ふのはイリノイ州選出下院議員ミカエルソン君と其共和黨の米國參戰に關する調査會公設要求の決議案だ千九百十七年二月九日テクサス選出民主黨代議士ガラウェー君の言論を基としたものだがミカエルソン君の暴露した大陰謀とは米國の歐洲大戰參加は斷じて世界人道のため又は民主々義擁護のためでは無くて『實はモウガン商會一派の財閥が自己の懐中を肥さんとする陰謀』であつたと云ふのである『故に米國政府は法律に則つて此事實を調査し犯罪者を罰しなければならない』と云ふ手嚴しい決議案である。氏は言ふ『千九百十五年三月モウガン商會の關繋者は

鋼鐵船舶業者

―著名の新聞記者十二名と一種の秘密協議會を開いた結果先づ米國に於ける有數なる新聞の政策操縦策を研究して約廿五箇の新聞社を買收し軍備擴張熱を鼓吹して米國の大戰參加準備を計り親英熱を宣傳したのである。先づ其證據として見るに足るものは前佛國外相ガブリエール ハノトー氏の最近の著に叙べられた一節である』氏の云ふ著書中の一節とは千九百十四年の末佛國は早くも獨逸と單獨講和せんとするに至つたがモウガン商會員で英國の財閥代表者たるロバアト ベーコン、ハーリク（駐佛米大使）ウイリアム シャープの三米人は

佛外相を訪問

―單獨講和の不利を説き佛國が戰爭を繼續するなら三人が責任を負ふて米國內を宣傳し必ず米國をして聯合國に參加せしむべしと約したと云ふにある『ハノトー氏の著書及ガラウエー氏の陰謀暴露以外戰爭當時英國の宣傳者として米國に任つたギルバアト パアカア卿も其報告中に明白に幾多の教師大學教授及新聞記者等が親英熱を鼓吹して米人の對獨敵愾心を釀動すべく働いた事を記して居る』氏は前記の三事實を基礎として茲に

十名より成る

―調査委員會設置を要求し陸軍省國務省等の書類は元より證人召喚の權能を與へ『多少なりとも然る事實を發見したなら其干繫者を憲法違反の罪に問ふて罰すべし』と決議して居る、若し此決議案が可決されたなら來る十二月の議會に報告書を提出すべく事件が事件だけに此決議案は頗る政界の注目を惹いて居る

三浦夫人 巴里公演好評

戀から戀へ漂泊のお蝶夫人と最近東京朝日紙上で艶名を謳はれた三浦環夫人の再度の離婚説に就し金杉醫學博士等は眞赤になつて是は事實無根だと吐鳴つて居たが廿日の紐育ヘラルド巴里特電は夫人に關し次の如き消息を傳へた。

巴里の歌劇批評家は本年の藝壇に於ける唯一收獲として三浦夫人を擧げて居る、夫人は昨日オペラ コミクで蝶々夫人を公演したが其技巧と表白はメルバ夫人以來の成功であると賞讃された。夫人は最近までイタリに居てプーッチニ氏其他の作曲家から非常に賞揚され八月には又々紐育へ來て伊佛の歌劇を公演する契約を結むだ。

社交界多事

宿屋組合の淸遊 千種夫人演唱と日運舞踏

先週金土の兩日は紐育同胞社交界にとつては可なり忙がしい日であつた。

◆紐育宿屋組合では既報の如く金曜日の午後から業を休むで家族同伴風凉しく景色佳なるブロンクス公園に春季郊外淸遊會を催ほしたが平素稼業に忙がしい組合人達は元より夫人達や子供が無慮五十餘人、青い芝生の上に山海の珍味を並べて青天井の下に半日を清遊した。

◆千種夫人演唱 其夜ホテルプラーザのローズルームでは同胞の聲樂家と干繋の淺くないランキン夫人門下生の公開演奏會があつて千種夫人は日本着姿美くしくヘンドリクソン、クーパアの兩孃と共に『幻の日本』を演唱して割るゝが如き拍手を受け、先に日本人會で歌つた事のあるエルシ ベヤアド孃も日本の俗謠を歌つて好評を博し終つて舞踏會に移つた。來會者の中には五六十人の邦人が見えた。

◆日運の舞踏會 明石四段歸朝送別會を兼ねた日本運動倶樂部の舞踏會は土曜のタエンジニアス ビルデングに開かれ明石、荒木兩四段、大河內三段の模範試合があつて紅白勝負に移り山崎氏勝ち、明石四段の十人拔きは內外人の膽を拔き、五歲になる白人双生兒の可愛らしい拳鬪試合は當夜餘興の白眉であつた、其後は例によつて舞踏に移り二百人に近い內外人は歡を盡して散會した。

泥醉せる米國水兵

上海に於て我水兵と格鬪し

―重輕傷者數名出づ―東京特電廿三日發

昨夜深更泥醉せる米國水兵の一團は上海に於て日本水兵に亂暴を働らき双方共に入亂れて格鬪を演じたるが日本人無賴漢も加はりて重輕傷者數名を生じ今曉に至りて漸く鎮靜したとの飛電が今朝達した

富豪の盜み

一種の盜心狂

數百万弗の財産家の婦人が二万五千弗に價する寶石や衣類を盜んだといふ報道が米國の社交界を上を下へと騷がして居る。

―女中に化込む

シカゴの銀行家で社交界では押しも押されぬジョーセフ ヘール夫人は本年廿八歲、先夫との間に四人の子供もあり近い將來には五人目の母となる身でヘール氏から毎月三百弗の小使を貰ひ何不自由無く暮して居るのであるが虛榮の塊りかそれとも盜心狂か茲數週間に亘りシカゴの目星しい富豪の邸へ女中として入込み働く內寶石やファーを片つ端しから盜んで自宅へ持つて來て居たが警察では頻々たる富豪盜難の報告に接して種々搜索し

―擧動不審の女

を追跡した處遂にヘール夫人と判明したがヘール氏は探偵の言を容易に信せずあく迄夫人を辯護したが居間を搜した處驚くべし盜難屆に記された品が片つ端から現はれたので大に驚き不取敢一万弗の保釋金を出し出獄させたが夫人は數年前自動車衝突で頭を怪我して以來精神に少しく異常を呈して來たといふが醫師は夫人を盜心狂者と診斷したといふ。

創立廿年

五一會の祝賀

社會繁榮の反映

『協同一致し互に品性の淘冶に務め堅實なる德風を養ひ模範的團體たるを期す』と健氣な宣言を公にして紐育の同胞界に生れた

―五一會の創立

廿周年祝賀は明廿六日を以て日本倶樂部で擧げられる事になつて居る、同會が如上の趣旨で紐育の一端に生れたのは千九百年八月十三日、元五十二丁目二百廿五番の裏長屋であつた、五一會とは此街名に因むだので其創立には現鴨井夫人等の努力に負ふ處多く其後會員の增加に從つて場處の狹隘を感じ百五十九丁目、百五十七丁目、百八十三丁目と轉々し遂に現在の百九丁目に移り此間千九百十五年二月七日には百八十三丁目の會館で十五周年祝賀を行ひ在紐著名の士を招待して盛宴を張つた。

―最初は言論界

の花形を以て任じたものだが時勢の推移と共に會員の思想も幾度の變遷を經て理論よりも實力を養成する傾向が生じて實業家分子增加し幾多の會員は新陳代謝したが現在會員十六は商と工とに分れ歸朝した會員も七十を算し東京に五一會支部が出來るに至り實社會に活動して居る、在留同胞繁榮の反映として五一會の廿周年祝賀は其意義も淺くない。

晚餐卓上話

亭主にれ炎

國際聯盟の株―大統領の足―澄子孃結婚

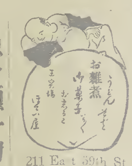
ロングアイランドの民事裁判所で過去八年間夫婦間の扶助料訴訟を扱つて居るコッチエンドファー判事は八分の七まで此種の事は亭主に罪があると云ふので今後は左の樣な十個條を履行するか入獄を申渡す事に定めたそうだ、御亭主第一主義の日本人も少々應用しては如何

一、朝飯の仕度をする事
二、每晚皿を洗ふ事
三、每日一時間づゝの子守
四、夜間外出は一週一回
五、每日曜の朝家族と教會へ行き午後は共に散步に出る事
六、妻子に一週一度は[illegible]物と菓子とを買つてやる事
七、家庭經濟は一切妻に任す
八、貯蓄をする事
九、妻に待たせず每に此方から妻を待つ事
十、結婚當時の誓約を每日一度づゝ繰り返す事

◆世の中には種々の詐欺もあるが此の間は國際聯盟を種に株金を募集した者がある、其言ひ草は『國際聯盟は世界で最も大仕掛けな會社とも云ふべきもので人類全體の爲に存在してる者でありますから從つて其利益配當はどんな有利な會社よりも少ない事はありませんから是非一株だけは買つて下さい、一株は十弗で前金として廿五弗を今戴いて置きます』是れ位では引つ掛る者は無いかも知れないがまだ／＼巧妙の辯舌を振つて勸誘しシカゴを廻つて愚民から多額の金を捲き上げた曲者があり警察のお尋ね者になつて居る。

◆曾て當地のサン カーロ歌劇團で歌つた事のある混血兒の日本ムスメ下澄花子孃は豫て相思の仲であつた桑港の齋士井木繁喜といふ人と過日結婚したが今後は舞臺には立つまいと言つて居る。

◆當地のブラウンと云ふ姉妹は過日中央公園でボリビア記念碑除幕式の節ハアデング大統領に花輪を贈らうとして失敗したので今度は其代り寢間用上製スリパアを贈らうとして大統領に其希望を記し同時に足のサイズを聞き合はせた處今回ホワイトハウスから丁寧な返事が來て『ハアデング氏の足のサイズは十番半だ』と知らして寄越したが、是によつて今迄誰も知らなかつた秘密が此に曝露に及んだのだと大統領夫婦も一寸苦笑した事であらうと云ふ。





歐洲經濟狀態視察

幸福な白耳義悲慘な獨佛

堀越善重郎氏の談

目下困難を極めて居る歐洲各國のうちでは、英國の經濟狀態が一番良いかと思ふ。政府の歲出入を見ると、歲入二十八億萬圓に對し歲出はずつと下位の數を示して居る。然し是は戰時中の重税を其儘持續して居るからで、同時に政府の方で種々の經費を節約して居るから、其處に若干分の剩餘金があるので、財政が豐かな譯ではない。

坑夫罷工結果 其處で政府は手を盡して輸出貿易を獎勵して居るが、甘く行かないらしい。同時に工業の恢復といふ事にも可なり力を盡して居る樣だが、此方も免れ得ない昨今の不景氣に加へて石炭坑夫のストライキなどで煙の出て居る煙筒は非常に尠ない處を見ると、政府の思惑通りには中々行かないと見ゐる。是は餘談に渉るが一體英國の勞働者は性質が良くない。といふのは權利ばかり主張し、少しも義務を果さない連中だから始末に負へない譯だ

佛蘭西の現狀 フランスにはストライキはない。然し戰爭の與へた不景氣は主要の減少の上に來る工場の閉止其他戰爭の打擊が一番大きいだけ經濟上の困難も獨逸に次いでドイツやうだ。然し休戰になると直ぐ行つた時と、今度とでは外觀は非常に恢復して居る。此前行つた時にはマルヌ地方からベルギーの國境にかゝる地域は、まるで目もあてられない慘狀を呈して居たが、此度行つて見るとスッカリ新らしい家が建ち並んで其地方の住民の生活も戰前と少しも變りのないやうな外見を示して居る。政府の報告によるとさうした恢復は既に八割方出來たと云つて居る。また今年の政府の輸出入も、兎に角表面に收支償つた形となつて居る。然し是は單に表面の數字の上だけで、內部の事情は實に苦しい立場にあるらしい。

紙幣發行始末 其譯は第一に戰禍に逢つた地方の住民を救濟するために、無理に多額の紙幣を發行して居るからで、尚不足額は米國からの借金で一時の間に合はせをやつて居るやうな譯で、其の埋め合はせは獨逸からの償金をあてにして居たのである。其だから獨逸の償金が甘く這入つて來ないとフランス國民は空の紙幣で苦しめる譯だ。何故かと云ふと、戰時中でさへフランスが獨國に比べて重税を課さなかつたのは、這入る見込みが立たなかつたからで當時五十億法の税金さへ甘く行かなかつたのである。然るに目下の政府の豫算を見ると商業税だけでも四十六億五千万となつて居るが、實際の收入が其半分の二十五億五千万圓位しかない。凡てが斯樣な調子だからうめ合はせのつきやうがないのである。

白耳義の現狀 然し官民共に力を合はせて恢復を計つてゐる樣は非常なもので或は案外恢復は早いかも知れない。小賣價額のやうなものでも政府が干渉して今は半價位に下つて居るし生活費に餘融が出來れば何かに力のゆとりが出來て來る譯である。フランスに比べたら白耳義は非常に樂だと思ふ、家が破壞されて居るのではなし工場も其儘であるし國民が今度は稼をしめ、唯働らききへすれば良いのだから。其故今度旅行しても外觀は戰前と少しの變りもない。獨逸となると流石に旅をして居ても物の衰れが感じられる位に內部も外部も實に困難を極めゐる 慘憺たるものがある

悲慘なる獨逸 一例が宿屋に泊つてもコーヒーを飲むにしても特別に註文して高い金を拂はなくては砂糖が得られない。元來獨逸は砂糖を輸出した國である。バタがない、フレッシュ、ミルクがない。戰時中に生牛を食べつくしたからである。目今はバタの代りに豆やポプラなどから作つたものを代用して居る。そんな風で母親の營養が充分でないから子供の顏色も能くないし、さうした子供が果してどんな國民に發育成長して行くか何等の影響も殘さないで居れば幸だが、そんな風には行くまい。家や工場は戰前と變りはないから外觀に變化はないが鐵道や石炭は取られるし、兎に角償金は拂はならないし何を動すにも資金がなくては如何に利口な獨逸人でも目下手も足も出ないのである。何う慾目に見ても戰前の獨逸に恢復するには三四十年を要するだらう。

早大試合日

土曜日と確定 同夜は招待會

來紐すべき早稻田大學野球團歡迎に關し其後確定せし事項は左の如し

◆紐育大學試合 紐育大學との試合は早大の當地滯在中に於ける前後唯一回の試合として委員は數日來交渉の結果來る二十八日(土曜日)午後四時三十分ユニバシテキ、ハイトの同校々庭で擧行と決定、入場料は僅かに一弗にして本社及日米時報、修道會、日本人會、日本俱樂部、青年會、中瀨(郵船支店)、內田(大阪商船)、河野(久原)、加藤(三井)、池田(原合名)等にて販賣すべく同胞諸氏の應援を希望す

◆同夜の招待會 同日は六時より日本俱樂部にて日會及同俱樂部主催の歡迎晩餐會ありたる後八時よりエンジニアス、ビルデングにて日本人會主催の撰手招待會あるべく紐育大學撰手一行も出席し安部教授も一場の英語演說を試むべく入場料は無料なれば出席希望者は出來得る限り米人婦人同伴の上來場ありたく切符は日會及日本俱樂部に申込まるべしと

◆校友會卅一日 尚ほ早大校友會にては三十一日午後七時よりホテルアスターにて歡迎晩餐會を催すべく會費は十弗にして別に案內狀も差出さゞれば希望者は振つて中瀨、內田、河野、加藤、池田諸氏に來る土曜日迄申込みありたしと

婦人會成績

一方面の醵金

紐育日本婦人會にては曩に同會基金の設定、基督教婦人青年會並に東京淀橋有隣園に對する寄附を爲す目的にて醵金運動に着手したるが茂木合名會社其他篤志商會方面よりの援助を得、商品雜費等に對し千四百十四弗三十七仙を支拂ひ、醵上二千三百四十五弗五十四仙に達したるを以 右純益九百三十一弗十七仙の內三百二十九弗六十七仙を基金に繰込み、三百一弗五十仙を基督教婦人青年會に、三百弗を有隣園に寄附するに決したり而して有隣園に對しては個人よりの寄附を慫慂したる結果目下千百四十五弗七十三仙となり居れる由本紙既報以外尚ほ左の寄附に接したりと

三十五弗(某有志)三十弗(田村羊三)二十弗宛(一宮夫人、原信子女史)十弗(無名氏)、二弗(上田軍一氏)

高見氏母堂逝去

高見ドクトル夫人の令母小栗スエ子女史は數年前渡米以來武市の高見氏宅に同居しつゝありしが先般來身體衰弱の徵候にて加養中なりしも遂に二十二日午後四時四十五分夢るが如く逝去せり享年六十七歲

●室富新轄氏歸朝 大阪樟蔭高等女學校教諭の同氏滯任中の處近日出發諏訪丸便にて歸朝

●伊賀駒吉郎氏 兵庫甲陽中學校長兼樟蔭高等女學校長の同氏諏訪丸にて歸朝

●大塚勝次氏 當地日本郵船支店詰の同氏は近く香港支店へ赴任の由

●小澤忠直氏來紐 利根發電株式會社技師の同氏は事業視察のため去る十八日着紐

●遠藤金英氏 學習院教授の同氏は歐米視察の途次前週來紐一二ケ月滯在の上渡歐の筈

●戶田棟之助氏 味之素鈴木商店倫敦支店長の同氏はアクキタニア號にて着紐昨二十四日出發歸朝

●郵船の新電話 既報の如く來る廿八日より移轉すべき郵船會社支店の新電話番號はボーリンググリーン二二六二なりと

●正誤 前號第三面『花供養日』記事中日本人墓地行の電車名中『ブルクリン橋よりは『グランドアベニユー行の電車』とあるは誤聞にて『フラッシング、アベニユー行』が同墓地の前に到るものゝ由なれば玆に正誤す

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, [illegible] Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 728. SATURDAY MAY 28 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Ave., New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year postage included.
Entered as second-class matter March [illegible], 1917 Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

野球團來る
在留同胞歓迎

[illegible]大學の招[illegible]に應じて來米した早稲田大學野球團の一行は[illegible]ノイス、イ[illegible]デアナ、マサチユセット、コレチクテカツト各州に於ける諸大學選手團と善戰し双互に友誼的關係を結んで昨夕紐育に着いた。吾人は先づ双手を擧げて野球團の一行を歓迎せざるを得ぬ。蓋し野球團當面の目的が米國各地方に轉戰して各大學の野球團と其技を競ひ以て切磋琢磨に資する所あらむとする點に存すべきは勿論であらう。乍併他面米國の文化、風俗、景象を視察して友邦の眞相を明かにし他日或は實業界に或は學界に、亦或は官界に雄飛して米國及び米人と接觸交渉するに臨むで的確の理解を得るに便するの利益決して鮮少ならざるべく、諸君は此絶好の機會に於て充分バイプロダクツを攝取することを忘れてはならぬ。

由來野球は米國の國技と稱せられ、其濫觴を千八百三十九年紐育州クーパースタウン市に於ける『ワン ヲールド キヤット』の遊技に發して居ると信ぜられつゝあるが、此勇壯にして活潑なる遊技を通じて米國の國民性を窺ひ知ることは甚だ容易である。遊技其者は杖球、庭球、若しくはクリケットの如き雅味に乏しく頗る野性を帶びた點が即ちこれである。換言すれば高踏的貴族的遊技にあらずして通俗的民衆的遊技である。隨つて孤獨なムーブメントを基調とする過去の時代の遊技から進むでティムワーク を基調とする現代の代表的遊技である。米國の野球技に依りて現はるゝ絶倫な米人の精力、大陸的な米人の趣味、公正な米人の意氣は宜敷執つて以て學ぶ所なくてはならぬ。我々の有する國民性の流弊の中で最も顯著なるは何事に關しても高踏的、貴族的趣味、若くは趣味が絶對的價値あるかの如き思想に陷つて居る點である。而も野球の遊技から學び得る通俗にして民衆的の趣味、公正にして開放的の態度に注意し、フエヤプレイの精神とティムウオークの必要を看取するならば早稲田大學野球團の來遊をして意義あらしむるであらうと信ずる。

最後に吾人の數言を費し度いのは運動若くは遊技を通じて日米人相互の理解を進むる點である。[illegible]今次來紐せる野球團以外何の官私立學校の野球團[illegible]中渡米し[illegible]善戰 得る自信と勇氣とを有する者をし 早稲田の轍を踏まむるは最も機宜に適した措置であらねばならぬ。斯くて日米人相互の間に的確なる理解の[illegible]得らるゝは在留邦人の深く[illegible]望して[illegible]ざる所である。尚進むで一行の健鬪を祈る。

日米海兵衝突成行
地方問題として解決せん

本社東京特電（日本電報通信社發）

上海に於て日米海兵衝突せしは前電所報の如くなるが兩國官憲は既にこれを地方的問題として解決すべく努力中にして當局は上官附添團体上陸以外に海兵の上陸禁止命令を發せり然して衝突中負傷者は米兵三名日本兵一名なり＝廿四日發

新勅選議員三名任命發表

岐阜縣知事鹿子木小五郎、宮城縣知事森正隆、北海道長官笠井信一の三氏勅選議員となれり＝廿四日發

明治大學々生の同盟休校

明治大學々生は植原氏教授休職事件に就き學校當局の辭職を迫り同盟休校の擧に出でたり＝廿四日發

山東問題直接交渉
支那政府は結局屈服せん

國務省に達せし公電に依れば日本政府は支那政府をして山東省問題を直接交渉するの止むを得ざるに至らしむべく日本政府は先づ支那側の意向奈何に關せず且つ支那軍隊との關係奈何に顧みず即時山東省鐵道守備隊を撤兵すべく支那政府は同地方一帶の馬賊を警戒する必要上日本の撤兵斷行と共に支那軍隊を動かさざるを得ざる可く若し支那軍隊にしてこれが警備の重任を全ふするを得ば日本政府は更らに青島の警察權をも支那に一任するに至らん＝華府廿四日發

浦塩斯徳を占領か
反過激派軍の勢力増進す

西比利亜より達せし報道に依れば反過激派軍總帥カッペル將軍の軍隊は何等兵火を交ゆることなく浦塩斯徳を距る五十哩のニコルスクを占領し更らに同地より北方七十五哩のスパスコー停車場をも占領して舊露西亜帝國の國旗を掲揚したるが帝都新聞紙は反過激派軍の勢力増進を以て極東政府瓦解の前提と見なし浦塩斯徳も近く陷落せんと報じ居れり＝東京廿五日發

備考　ニコルスクは烏蘇里及東清鐵道の交叉点として重要なる位置にあり浦塩斯徳より汽車にて僅々五時間にて到達し得る所なり

機會均等を主張か
ヤップ島問題と我が態度
英國は主張の討議を避く

ヤップ島管理問題に關する國務卿ヒユーズ氏の抗議に對する日本の回答は最近到着しその内容は秘密にされ居れど日本は大体に於て米國の主張を容認し條件附を以て日米直接交渉を希望し居れり

＝機會均等要求

機會均等承認を要求しこれを條件として米國の抗議を容るべく日本が委任統治權を賦與されし赤道以北の諸群島は極めて小島にして貿易的にも價値薄きに反し濠洲及び新蘭土の委任統治區域の島嶼は悉く大島にして日本は斯る地方を以 移民の好適地と認め居れ共兩自治領は東洋移民排斥法を楯として日本の移民を拒絶し居る有様なれば若日本にして是等群島への移民渡航に[illegible]て自由となるに至らばヤップ島の海電布設權を米國に與ふるに躊躇せずと傳へらる

＝英國政府躊躇

本問題は近く聯合國最高評議委員會に於て討議さるべき形勢にして英國政府は日本の主張が屬領國政府と關係深きを以 斯る主張に接觸するを能ふる限り避けんその態度を執り若し實際上の問題[illegible]ならば英國としては當然屬領國の利權を重んじて[illegible]これに反對すべく旁々英國政府としては寧ろヤップ島紛爭を以聯合國最高評議委員會の問題たらしめず日米兩國の直接解決を希望し居れり

＝問題複雜せん

米國政府としては今回の主張を以て當然の權利と認め居れば問題惹起の責任上これに伴ふ一切の困難に自ら進むで當るの意氣ありと雖日本の機會均等要求は問題を益々複雜せしむると共に日本の主張は頗る價値ありと認められ居れり＝華府廿五日發

日英攻守同盟改訂
純然たる通商條約たらむ

日英同盟の改訂に關し余（費府レッジャー紙特派員）は種々調査する所ありしがその結論として日英同盟は疑もなく改訂せらるべけれど從來の攻守同盟關係は一轉純然たる日英通商條約となるに到るべきを確信す、即ち改訂條約は國際聯盟の主義精神に違反せざらん樣意義及その字句に深甚の注意を拂ふべく更らに米國の疑惑を一掃する必要上同條約第二條を全然放棄するか然らずんば明白に米國との間に二者何れか戰端を開く場合これを援助するの義務なしとの字句を挿入するに至るべく外務當局は來るべき自治領首相會議まで何等公式の意見を發表せざれ共自治領の主張たる米國との關係にして條約上明確となるに至らば條約は直ちに改訂さるべしと確信し居れり、英國の輿論が斯く變化し來れるは東洋に於ける在留英人實業家の運動に據る所多く彼等は若し現在の日英同盟關係にして放棄されなば日英支那に於ける日英の利權は直ちに衝突すべきを豫想しこれを防止するの必要上何等かの形式に於て通商條約の精神を帶びし兩國の同盟關係繼續を希望するものにして英國と同樣の通商利權を支那に有する米國に執りては興味あり＝倫敦廿六日發

憲政會總裁の演説
原内閣の外交政策を非難

憲政會總裁加藤高明子は本日當地に開催せし憲政會大阪支部大會に出席し現政府の外交政策を非難したるがヤップ島管理問題に就ては日本政府が聯合國最高幹部の決定に先立ち何故巴里に於て米國の意見を聽取せざりしやと詰り然かも日本は一旦獲得せし權利を飽迄保持するの覺悟なかる可からずと説き更らに對露對支の無政策は兩國をして益々日本を疑惑視せしむるの所以なりと攻撃せし後對支聯合國借款問題に言及し『日本の滿蒙除外は我が外交史上曾てこれなき大失敗にして將來紛爭の種を蒔きしものなり』と斷じたる後軍備縮少を論じて國際的了解の必要を力説し且つ刻下の急務として陸海軍費を節減するの要ありと云ひて現内閣を徹頭徹尾非難攻撃せり＝大阪廿六日發

佛國首相信任投票
對獨讓歩外交反對派敗る

過去三日間に亘りて議會の討論となり本日午後三時より午後十一時に亘る大討論の結果現首相ブリアン氏の政策は四百三對百六十三票の大差を以て議會の信任投票を得たるが討論の際ブリアン氏は氏の對獨政策を辯護し佛國としては今日の場合聯合國の輿論に反抗する能はざると共に對獨賠償問題に就ては現獨逸首相の誓約と誠意を尊重すべしと説きたるがブリアン氏の反對派は重に前大統領ポアンカレー氏の意見を尊重する人々にして特に國民黨は對獨憎惡の念強き最後に至りて軟化し獨逸今後の行動を嚴密に監視して若し不誠意なる行動ありし場合は直ちに内閣を彈劾するの妥協點に到達せしもの〻如くブリアン氏が一轉して獨逸現内閣を信頼するに至りし裏面には英國及米國の輿論が及ぼせし感化頗る大なるものあり對英反感はこれに依りて一掃すべしと觀測せらる。而してブリアン氏の討論態度は前米大統領ルーズヴエルト式にして最も明確に自己の立場を闡明し以て反對派を威壓せり＝巴里廿六日發

白堊舘と銀行家

大統領ハーディング氏は昨夜モーガン、セービン、ワーバーグ、アレキサンダー、ミッチエル、ケント、ストロング併にマクエルドニイの八大銀行家を白堊舘の晩餐會に招待し商務卿フーバー氏、大藏卿メロン氏等主人側となりて歐洲の公債を米國に於て募集するの件、自由公債に關するの件等財政上重要なる問題に就き隔意なき意見の交換を行ひたるが歐洲借款と輸出貿易促進と密接の關係を有するに顧み近き將來に於て商議の結果は具体化すべし＝華府廿六日發

海相軍備撤廢論

日本協會主催皇太子裕仁親王殿下の歓迎晩餐會に於て海相リー卿は最近に於ける加藤海相の演説を引用し軍備撤廢の主義が一般的性質を帶びつゝある旨を説き日本が平和好愛の誠意に對して何等猜疑の念を抱くの必要なきを論じ且つ曰く『世界の要求は平和に在り予は軍國的勢力が滅亡を誘致したる實例に鑑み日本が他の列國の過失を學ばざるを確信す日本の海相が軍備撤廢を唱導せるは此間の消息を語て余りあり』と＝倫敦廿六日發

説苑

留置場【二】
坂本喜久男

不思議な世界が彼の眼の前に展開した、眞暗な四角の小さな部屋には椅子も何んにもなく便所と洗面所があつて形ばかりの窓から寒い風が吹込んで居る、ぞくぞくと身に泌るやうな風が彼を現實の世界に呼びかへす手引であつた、彼は努め 彼の意識を呼びかへさうと焦つた、かうしてこの寒い奇怪な小さい室に座つて居る自分といふものが『自分』でなくて『他人』である樣に考へられた、自分といふ一個の肉體が他人であつて僅かな意識を呼吸して居る影の樣なものである樣に感じた。

『何處だ一体、こゝは！』肉體は自分の意識に反して勝手にそんなことを云つた、彼の手は默つて鐵の扉を開けやうとし居た力強く扉を押しのけやうとするたびに錆びた鐵扉はがちやがちやと鳴つた、その音が細長い廊下に細長く、そして物凄いやうに反響した。

『おい〳〵、駄目だよ、いくらお前の力が強くたつてこの扉が人間の力で開いたらそれこそ大變だ』

隣りからさうした人間の聲が聞へて來る、それは重苦しい外國訛りのある英語であつた。

『茲は何處だ、そして俺は何んの爲めにこんな所に來て居るか君は知つて居るかい』彼は空洞の樣な心を抱いて隣りの見知らぬ人に尋ねた。

『茲は警察だよ、留置場つ 奴さ、お前が來たのは、さうさな午後の八時頃だつたよ、お前は酷く酔拂つ て、巡査を捕へて踊つて居る樣だつた、尤もお前も知つて居る通り茲は人間の聲だけが聞へる所で顔なんざア見へない世界だからな、お前がどんな顔をして居るかさへ俺には見へつこなしさ、だが、俺はさう思つたよ、俺の樣な職業の男には留置場へ來るのは一寸旅舘へ一泊位にしか考へて居ないのだが、お前が巡査にべろ〳〵になつた舌で頼むから留置場へ寢かして呉れろつて云つてねだうかして、お前を家に歸したがつて居る巡査に喰つてかゝつて居るのを聞いて俺は世の中に面白い奴があるものだと考へた、然しどうだお前は淋しいだらう、今になつて……』

『うん、淋しいな、然かし不思議だな』

『アハヽヽヽ、不思議でも何んでもないさ、いくらお前考へたつてこゝへ這入つたが最後翌日の朝までは扉は開きつこなしだよ』

見知らぬ人は彼がかうして留置場の中に漸く意識のある人間になつたことをさも喜ぶかの樣な態度で勝手に喋舌つて居た、『俺の樣な職業』といつたことが妙に彼の氣にかゝり出した、彼は自分がどうしてこゝへ來たかを考へるのが苦しくなつて、それを欺くために見知らぬ人の職業を想像しやうとしたけれども彼にはもうこれより以上にものを考へることが出來ない程に恐ろしい肉體の疲れを感じた、静かに眼を閉じて彼は再び堅い長いベンチに寢そべて睡眠したいと思つた。さうすると彼の眼の中に種々なシーンが走馬燈の樣に回轉した、あの群集の中に混つて居た友達の顔や 街の光景が現れたり消へたりして居る中に、彼の耳にぢやん〳〵と鳴る警察車の音が微かに想ひ出された。

『オーイ、こゝは一体何處なんだい、そして俺はどうしてこゝへ來たのか知つて居る者はないかい？』

今度は彼の室の左隣りから新らしい聲が響いた、右隣りの見知らぬ人は左も自慢氣に、凡そこの留置場の世界に起つた出來事の總てを支配する樣な態度で云つた。

『お前も酔拂ひさ、お前が來たのは四時頃だよ、お前は泣いて居たね、何か知らぬ女のこと計り云つて居たよ』

その面影

日本では不得要領が

——兎角安全第一でせうと仰有る

一宮操子夫人

『やつとゆつくり致しました。はいおかげ様で荷造りも一先づできたものですから』と一宮操子夫人はさもゆつたりとした御氣色で仰有られました。

『日本に歸つたらですか？何しろ十五年も留守に致したのですから何彼にまごつく事でムいませうね、此國の風習になれて居て、いつ知らずイエスとノーを明瞭に用ひ過ぎてしくじる事もムいませうし、日本では不得要領が、とかく安全第一ですからね、あはゝゝ。いゝね、御用に立つなら無意味に引つ込んで居る様な事は致しませんから御安心下さい。皆様の御參考になる事で此國で經驗した事が御役に立つ様な事は何でも御話し申し上げますし、又御仲間にも入れて戴かなくてはなりませんからね、さう云ふ譯ですね、外國からお歸りになつた方で、とかく家の内と云ふ語に角が立ちますがとにかく餘り社會的にお出になる方は少ない様ですね、それには日本在來の因襲があつて、何かとうるさいからでムいませうね。然し是からの日本は是迄と違ひますからね、お互ひに善い方へ進まねばならないのですから、昔風の無意味な遠慮や氣がねはしないで、外國の方のが進んで居ると思ふ点はどし〳〵社會皆様の御參考にしたいものですね、ゝゝ、歸りまして御仕事はすれば澤山ある様ですね、近い話が朝鮮や支那の留學生に家庭を解放する様な事でも家庭婦人として大きな仕事ができますからね、はい、そんな事も是非致したいと存じますよ。慈善事業の事なども機會のある毎に研究はさせて戴きましたから日本に歸りましたら御參考になる事なら喜んでお話しもよいと考へます。

『此頃？別に大したお話しもできませんが私として只もう善意に解釋する事として其日々々を無事に暮して居ります。物事を善意に解するといふ事は一番間違ひの少ない安全なさうして自分でも樂しい平安な氣持ちで暮す事のできる一番善い方法では無いかと自分では是を毎日のモットに致して居ります。

『コロムビアに？參つて居ります。ソーイング クラスに、日本に歸りましても子供にはずつと洋服を着せたいと存じましてね、其に同じ着せるなら少しでも型の善いものを着せたいと存じますし、又何でも經驗のできる事は爲て見たいと存じましてね。

『いゝえ、一人々々爲る事は違つて居りますよ、だから他人様の爲て被在る處を拜見するだけでも大變參考になります。何しろ此方の學校は教室の中でも日本と違つて自由ですからね、私はよくぶら〳〵歩き廻つては皆様のして被居る處を拜見して氣の着いた處はノートに取つて置く様に致して居りますの、さう致しますと自分の爲る事は一つでも同時に多くの纏つた事を研究する事ができますからね。

『さうですね、私が洋服で通すといふ事も一寸困るんですよ宅にはまだ老人が居りますし、家も純日本造りですし旁々私の思ふ通りにばかりにも行かないのですよ。

『是からの若い方の洋服は結構ですね、是非奬勵して行きたいものですね。

『私の渡歐？八月になりませう、老人といふものはきの早い子供と同じに耐ね性の無いものでしてね、もう今にも歸るやうに考へて居るのですよ、だから私はもう何處へも行かず一足先に日本へ歸つて行かうとも思つたのですけれど、何しろ年が年ですから、今にもどんな事があるか知れないと存じますと心配でしてね』

整理の時代【下】

減給と勞働者

——[illegible]危機去る

經濟雜誌『アナリスト』の所報に據れば華府當局は鐵道、海員及肉鑵詰業者等の減給に就ては非常に憂慮して居るが一般的勞働問題改造の見地よりするならば危機は既に過ぎ去つたものと觀察し居る『全米より達した報道に據ると大多數の勞働者は現在の減給率なるものが眼前に比較すると猶ほ多額で今日の場合戰時中と同樣の高給を飽く迄維持すべく資本家に反抗するなら事實縮少時代の事として却つて其全部を失ふに至るべきを知る故に事業整理に附隨する勞働の[illegible]も大體に於て其結着点に到達したものと觀察して差支[無い]と論じて居る。

——産業繁榮條件

然し今や勞働領袖が或る程度まで資本家の減給を認容したりとする事は決して其全體で無[illegible]ゴムパアス氏の如き『如何なる資本家と雖も勞働者を奴隷視する事は出來ない』特に是を機會とする勞働組合破壞運動の如き吾等は[illegible]反抗を要する處にして現在の減給なるものは是を要するに[illegible]當業の消費力殺減を意味するに外ならぬ、産業貿易及財政の繁榮に最も必要なるものは高給を與ふ最良の勞働時間と工場狀態を勞働者に與へる事にある、若し此條件を準備し得ざる産業は到底其存在を能はざると共に生存すべからざる産業であると[論じて]居る。

——思想的の影響

要するに勞働者の主張する要點は或点迄減給の止むを得ざるを認容するとも資本家が是を機會として勞働整理なる名目の下に組合組織の撲滅を計らむとする行爲に憤慨し且減給なるものゝ精神的にも物質的にも物價の下落に並行すべきものであると云ふ見解を有して居るのであるが勞働整理が奈邊迄進捗し奈邊迄從來の勞資干繋を善化するか或は惡化するに至るべきかは今後の推移に依りて判斷しなければならない、斯くして財界整理は今や勞働縮少に一轉したのであるが其思想的影響は益々深甚なるものがあるであらう(完)

鐵生産將來

來年度回復か

戰時中の異常なる産業及貿易の發展と而して戰後の萎縮を通じて吾等の常に口にする平時狀態の回復なる言葉の標準は何處に求むべきかと云ふ事は極めて困難なる問題であるが最近紐育夕刊ポスト紙上に於て一鋼鐵專門家が戰時中の米國に於ける鋼鐵生産を詳細に調査せし上來るべき千九百廿二年度には先ず戰時中の最高記録に到達し得べく今後は其數字を以て平時狀態の標準になし得るであらうと論じて居る、茲には此數字のみを述べる。

【イ】戰時中の生産噸(自一九一四至一九一八)

二三、三〇〇、〇〇〇
二九、九〇〇、〇〇〇
二九、四〇〇、〇〇〇
三八、六〇〇、〇〇〇
三九、〇〇〇、〇〇〇
合計一七〇、二〇〇、〇〇〇

【ロ】戰亂後の生産(自一九一九至一九二三)

三〇、五〇〇、〇〇〇
三八、四〇〇、〇〇〇
二四、〇〇〇、〇〇〇
三八、〇〇〇、〇〇〇
四〇、五〇〇、〇〇〇
合計一六九、四〇〇、〇〇〇

而して千九百廿二年の生産見積なるものは戰前よりも多く一昨年度を超過し戰時中の最高記録に稍劣るのであるが過去の歴史を通じ如何に生産萎縮の時代なりとも生産減少の繼續が十年の平均生産に劣る如き事は千八百九十四年時代に於てすら出現しなかつたのであるから來年度の三千八百万噸を以て今後平時の生産額と認め得ると云ふのである。

貿易品内容

四月中に於て

本年四月の米國貿易が輸出減少輸入増加を來せしは既報の如くであるが其貿易品目は次の如きものである(右から本年四月昨年四月及本年四月を以て終る十年間の統計の順)

輸入品

イ、製造用の天然原料品	八二、五三四弗	一九二、八二三	九一七、三四二
ロ、天然食料品及食用動物	三四、五二八	五七、四八五	四〇六、五八〇
ハ、製造食料品	五〇、八九七	九三、〇二九	七八五、四八五
ニ、再製造用の製造品	三一、九七六	七二、七二二	四九二、四八一
ホ、製造品	五三、四四五	七六、八三六	六四二、四二八
ヘ、其他	一、一八九	二、八四〇	一九、五五一
合計	二五四、五七	四九五、七三八	三、二六三、八六九

輸出品

イ、製造用の天然原料品	四七、四五八	一七四、九四二	一、一三九、九六五
ロ、天然食料品及食用動物	五〇、一〇五	三八、六七一	八五七、三一七
ハ、製造食料品	五〇、八〇八	一〇五、九四二	六七八、五七〇
ニ、再製造用の製造品	二八、二七四	八七、〇二七	六一〇、四四六
ホ、製造品	一四二、六五三	二六四、九三八	二、四三八、九四七
ヘ、其他	五五八	九四三	七、六九七
合計	三三九、九一四	六八四、三一九	五、八四九、三二〇

但し輸出の合計には外國製造品をも含むものであつて其總額は次の様である

一〇、〇六〇　一一、八五三　一一六、三七五

先週の破産者數

先週中の全米破産會社數は三百十五で先々週より十八少なく負債額五十萬以上の者百六十九で地方的に細別すると

東部　一〇六
南部　九一
西部　七〇
太平洋岸　四八
合計　三一五

カナダに於ては前々週より十二を増して卅九である

本年度入超觀測

先般來東京で開催中なりし關稅會議案件中最も重要なる本年の貿易豫想に就ては各稅關長の論議區々で或は出超なるべしと言ふ者もあるが大藏省は大體に於て入超を免れざるべしとの觀測輸出入總額廿五乃至三十万圓で昨年の四十三億に比して十三乃至十八億の減少であらうと

光星ポンス現れん
地球を撫でる尾の毒瓦斯
——二百万哩の裳裾を曳いて六月の新婚月に

六月は新婚の月又詩人の心適く詩を作る月である、然し今年は彼等の獨占舞臺に珍客が遠方から御入來に爲る豫定になつて居る。其は宛所不定なれどもとにかく天の一方を以て我が家とする彗星で二百万哩も空に靡る光輝く裳裾に御化粧を凝らし六月中に地球上に蠢動する吾々人間を訪問するのである。此珍客の名はポンスヴィニクと云ふけれど實は是は此彗星自からの名のる姓名ではなくてやはり地上の人間が勝手につけた名前である。ポンス君は昔佛國に住んだ天文學者で彗星研究家として有名であつた此人が空を眺めた千八百十九年六月十二日の夜天空を仰ぎ見てる間に一隅に現はれたのが今年六月に吾々を再び見まふ彗星である。最初の發見者ポンス君の名譽の爲に天文學者間でポンス彗星と名づけた。其後千八百五十八年迄は行方不明であつたが又ひよつくり其年の六月に現はれた。之に初めて注目したのは獨乙の星學者ヴィニク君で此人が何か前代未聞の新彗星を發見したと見誤つて大喜びであつたが終ひに是は三十九年前にポンス君が見つけたものと同じである事が分り前からの名に更に己が名を附けてポンスヴィニクと稱するに至つたのである。さて此星は随分急ぎの旅の上にあるのと見ゆ空を走る其速力は地球上の尋さにして一時間に七万二千哩即ち一時間に紐育から桑港までを往復する速さで一日に百七十万哩飛ぶ、そして其が六月十七日に地球を距る二百万哩の處まで近寄り光輝ある尾で地球を撫でる。二百万哩の尻尾と云へば可なり長いもので地球八十回巻いて餘がある。此美くしい尾が地球に觸つたなら其から放散する毒瓦斯が生物に毒をしはすまいかと心配する人が有るかも知れないが天文學者達はそんな危險は無いと説明するからまあ安心して居てよい。併し此大星から投げ出される無數の光輝る隕星が天空に飛ぶに飛ぶのは眞に美觀であるが地球につく迄には二百万哩もある間を下るのだから大概燒け盡してしまふ。昔は彗星が現はれると世界の終り時が來たと大騒ぎをしたものだが事實千八百六十一年に現はれた時は其彗星の尾が地球を取り巻いたが地上の生類に何の觸りも與へなかつた、今度だとて其通りであらうからと。

問題の離婚
示談遂に破滅

紐育社交界の一問題となつて居る前第一國立銀行頭取スティルマン氏の離婚訴訟事件は其後被告側の同夫人からス氏に女優の情婦ある事を告發して反文書を提出したが新聞紙其他は夫人に同情するのでス氏も到頭我を折り昨今扶助料を一箇年八万五千弗と自分の子で無いと頑張つた生後卅六個月のガイを自分の子であると認める事に成つたと云ふ風説がある。ステルマン氏此事件の結着し次第巴里へ行つて其處で余生を送ると言つて居るそうだが、今度は逆に夫人の方から他の州で離婚訴訟を提出するだらうと云ふ噂があり其條件として夫人に外國で五年以上住居すると云ふ一項があつたので折角の示談も破裂し遂に今の儘裁判を繼續する事となつたが或活動寫眞會社は夫人を一年十万弗の給料で雇ひたいと交渉したと云ふ事である。

婦人と平和
紐育支部設置

本社東京特電に依れば今回新に組織された婦人平和協會では五月六日午後二時神田の如水館で發會式を擧げ洋裝の尾崎テオドラ夫人其他の名流夫人百餘名出席し羽仁もと子女史の挨拶に次で井上秀子女史座長に推されて其席に着き其より規約其他に就て協議し、後理事の選擧あり右三女史の外十二名擧げられ來賓國際通信社長ケチデー氏の祝辭、澁澤子の講話があつた、此會は重なる事業として紐育桑港に支部を設けて日米兩國婦人相互間の理解に努め、國内に於ては月一回位會合して國際の時事問題を研究し、兒童教育の上に此精神を入れるのであるさうで、會費は年三圓、入會者は會員二名の紹介に由る規定だと

早大對紐育大學試合は
本日午後四時卅分
紐育大學校庭に於て擧行

早 谷久高富石久加田木
大 　　　　　保
軍 口慈松永井田藤中下
　 投捕一二三遊左中右

補欠投手 有田、松本
捕手 永野 壘守 十村
監督 飛田

紐 ロベフリフクキゴベ
　 パーアスラランエー
大 トカグ　イムハラッ
軍 ソアソ　ン　イア
　 ン　ン　　　ム

補缺投手ハアシノイルド
捕手 ドラフィン
壘守 シユニッツア
スミス
監督 ハウサア

場所 ブロードウエー地下鐵道に乘つて百八十一丁目で下りユニヴシティ街のカアに乘つてカムバス街まで來る。ペエロムアヴニユーの地下鐵道に乘ればバアンサイドアヴニユーで下りる事。

待ちに待つた早大軍と紐育大の試合は愈々今日の午後四時半にユニヴアシティハイツの紐育大學校庭で行はれる 切符の賣れ行きも頗る良好だとの話であるから定めて數千の同胞觀衆を以てスタンドは充たさるべく紐育大學は東部諸大學ティームの中の强者とは云はれなくとも弱者では無いから早軍との對戰は興味あるものであらう。同校撰手はプリンガム中尉がコーチとして猛烈に習鍊を積み本年の成績は頗る良好との事である、早大軍の陣立は多分左利きの谷口をプレートに久慈の捕手振は堅實味を發揮すべく英字新聞は日本のベーブルースと云はれる田中の打球振りに深い興味を持つて居ると書き立て居るから白人側の聲援も激しい事と察せられる。負けるも勝る時の運とは云へ勝ちたいのが人情の自然であれば同胞諸君の熱心なる應援を希望する。尚ほ今夜の招待會では紐育好球連が校歌を合唱して大に早稻田氣分を出すとの事だが招待會後は舞蹈に移る事となつて居るから日米人接觸の好機會として出來る限り米國婦人を同伴して戴きたいと委員は希望して居る。尚ほ早大の校歌と應援歌とは次記のものである

都の西北早稻田の森に
聳ゆる甍は吾等が母校
吾等が日頃の抱負を知るや
進取の精神 學の獨立
現世を忘れぬ久遠の理想
輝く吾等が行手を見よや
早稻田 々々 々々々
早稻田 々々 々々々
早稻田 々々 々々々

東西古今の文化の潮
一つに渦く大島國の
大なる使命を擔ひて立てる
吾等が行く手は極り知らず
やがて久遠の理想の影は
普ねく天下に輝き布かん
早稻田 々々 々々々
早稻田 々々 々々々
早稻田 々々 々々々

あれ見よ彼處の常磐の森は
心のふる郷吾等が母校
集まり散じて人は變れど
仰ぐは同じき理想の光
いざ聲そろへて空もとゞろに
吾等が母校の名をば讚へん
早稻田 々々 々々々
早稻田 々々 々々々
早稻田 々々 々々々

應援歌

見よや早稻田の健男兒
見よや早稻田の野球團
腕を振ふは此時ぞ
奮へ 奮へ 早稻田
フレー フレー フレー！
ラ 早稻田 々々々 フレー！

米婦人奇禍
領事令息歎く

◆ホノルル經由の瀛船コロムビア号で去る廿一日横濱に着いた紐育の富豪未亡人イザベルヴイスタードヴント夫人の寢室へ昨夜何者か忍び入り重傷を被つた夫人は死にそうであるとの事だが外に盜まれた物等は無く犯人は大方外人であらうと云はれて居る ——本社東京特電

◆當地の米國領事ハーレーホーリー氏の令息（七歳）は領事館の庭で日本人の子供と遊んで居たら一人の日本人の男が這入つて來たので出て行けと言ふと男は矢庭に令息を掴んで街路へ引張り出して散々に撲つた、令息は初めは手に持つステッキで防いだが大の男に敵すべくも無く身に數個所の重傷を受けた。領事は直に訴へ出警察は犯人搜索中との事だが當地の米人は大に憤慨して居る 名古屋廿五日發

丸の内村の
大建築
二年で面目一新

不景氣風が吹き荒んでから何々會社新築地と筆太に記した標柱が立腐れとなつて物の哀れを語つて居るのも少なくないがさすが帝都の中心である丸の内だけは別とあつて東京見物の田舍者を驚かす大建築が今歳から來年に懸けて續々と新築される、即ち三菱銀行、三菱合資會社、丸の内ビルデング、日本郵船會社、日本石油會社、樺太工業會社、朝鮮銀行東京支店、日本倶樂部、東京會館等が其重なるもので就中日本郵船は海上ビルデングと向ひ合つて同じ高さの七階建、丸の内ビルデングは東京驛の正面に地下室ともで十階建、延建二万坪建築費一千万圓で明年末迄に落成の豫定極端まで電氣を使ふそうだから落成の後は東京驛頭は不夜城の偉觀を見す事であらう、然し乍ら最も贅澤な建物として丸の内名物の一つとなるべき者は起工から六年の今日やつと外部の圍ひを取り外した東京府廳前の三菱銀行で常陸稻田の花崗岩八万切りで組立てた鐵骨石造の建物である、表面に五尺一寸徑の希臘式の大石柱が八本すらりと並び其の高さが五十二尺、割合に高く無いのが特色の一つで延建一千五百坪材料は戰前の仕入れで安いが勞銀が上つた結果一坪當千圓に上るとか殊に驚くべきは内部の構造で營業部全部の壁を米國製のテラコタ（一坪當二百圓）床をイタリの大理石にする事でおまけに窓をブロンヅで飾ると云ふ。



ミセズ グレー スダアリング オガワと云ふ婦人は桑港に殘して來た小川と云ふ日本人の亭主を相手に先週當地で離婚訴訟を起して勝つたが聞けば五年前當地でピンクレデーと云はれて浮名を流した上町の一人娘終ひに定公と云ふ不良少年の喰ひ物に成つたはすつ葉女と知れて獨身者のケー君は口あんぐり（新から）





尋人
石川武雄（東京） 川崎孫太郎（沖繩） 太田清一郎（宮崎） 鈴木千年（宮城） 藤原勘藏（福岡） 原田一郎（福岡） 森士郎（山形） 安嚴辰夫（不明） 市岡源右エ門（福嶋） 伊藤進吾（長野） 國原恂一（廣島） 藤田定助（山口） 松井義平（山口）

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

早軍善戰して敗る

十回戰となり一壘手本壘を盜む
對ハーバアード大學戰

前日雨天のため急に豫定を變更せし早大野球團は本日ハーヴアード大學と合戰したるが兩軍善戰して最終九回目には五對五となりて勝負決せず十回目に入りてハーヴアード大學一壘手オーウエンは二死後三壘にありしが投手谷口の暴球を利し本壘を盜み遂に五對六の差を以て早軍は敗北するに至れり、早軍はこの日ピンチ振はず滿壘の機會三回ありたるも常に機會を失したるが兩軍共に投手を換ゆること二回、殊にハ軍の投手エデーグーデは明日プリンストン大學との試合あるに關らず七回目より出場せしが如き苦戰の跡歷然たるものあり、回數に依る競技結果左の如し＝劍橋廿六日發

補殺　四〇一〇三三二五一一〇
刺殺　二一六二一〇〇〇六〇元
安打　一一一三二〇〇〇一〇
得點　一一一一〇〇一一〇〇五
打數　五四三四四三〇三四四 三五

（遊右一中二三投同捕左）

軍	早	大
田	久	保
保下	大	松
松中慈井本口野藤	高田久石松谷永加	
計	合	

補殺　一二四一〇〇〇〇四二一五
刺殺　一二六七四四〇二二二〇
安打　一〇〇二一二〇一一一〇七
得點　一一〇二〇〇〇〇一〇六
打數　五二三三四四一四四一一三二

（三二遊一捕左×右左投同）

ハ軍	大軍
ンルス　ンクアルンル	
コンンエキツーーニセデ	
ンモロウフレレエヤツー計	
リエコオマハブブシラグ合	

（×）は補打者

回數

ハ軍　二〇一〇〇〇二〇〇一　六
早軍　一〇〇〇一〇〇〇一〇　五

二壘打——マフキ、永野、久慈、オーウエン。三壘打——久保田、田中、ブエール。犧牲——ハ軍七、早軍十一。盜壘——オーウエン、田中、石井。犧牲打——エモンス（二）コロン、石井、久保田、高松マフキ、久慈。安打——松本四（三回一——三）谷口三六回一——（三）ラッセル九（七回）グーデ一（三回）。四球——ラッセル三、松本一、谷口五、グーデ二。三振——谷口四、ラッセル一、グーデ三。併殺——エモンス、コンロン及オーウエン。コンロン、オーウエン。暴球——ラッセル、谷口一死球——グーデ（大下）。審判官スタンフォード、ルーニキ試合時間二時間四十分

尚ほ一行は本日午前十一時五十五分グランドセントラル停車場着、プリンス、ジョージ、ホテル（東廿八丁目十四番）に投宿の筈なり

追悼會順序

花供養の當夜

紐育日本人會の主催に繫る花供養（次週月曜日）に關しては本紙既報の如くなるが當日マウントヲリベットに於ける花供養擧行を了したる後午後八時半紐育敎會々館にて物故せる在留同胞の追悼會を催すべく其順序は左の如し

一、讃美歌　　一同
一、開會祈禱　　原田牧師
一、聖書朗讀　　清水牧師
一、演説　　高見日會副會長
一、同上　　熊崎總領事
一、讃美歌　　婦人合唱
一、五分間演説　　有志者
一、讃美歌　　一同
一、祈禱　　加藤牧師
一、閉會

日本人畫會

畫彫會と改稱

在紐育日本人美術家に依りて成れる紐育日本人畫會は去る廿五日夜石垣氏畫室に於て相談會を開催したるが、決議事項は左の如し［一］來る十月廿四日より十一月廿一迄ホテル　マゼスチツクに於て展覽會を開催する事［二］展覽會開催中十月廿九日を期して同ホテルに於て假裝舞踏會を催して日米人相互の親善を計る事［三］名稱を彫刻家をも抱擁する意味に於て『畫彫會』と改稱する事［四］在紐育の名士有志家を賛助會員に推薦する事［五］展覽會開催中在紐の諸團體の後援を乞ふ事［六］本會に入會希望者は會員二名の推薦を要する事等なりしが、會員諸氏の熱心頗る見るべきものあり展覽會出品も六十點の多きに至るべしと

新關稅施行

六月一日より

今議會を通過せる關稅々率改正法及び改正輸入稅表は來る六月一日より施行すべき旨本日附を以て公布されたり＝東京五月廿七日發總領事館着電

議員團着桑

着紐は廿二日

春洋丸に便乘して視察の爲め來米せる衆議院議員團一行九名は去る二十五日桑港に着し、二十六日は桑港商業會議所賓客として歡迎午餐會に出席し、同夜は日本俱樂部の晩餐會に臨み昨二十七日は矢田總領事の午餐會、啓發講演會に臨み本日より加州各地方を巡遊し六月二十二日着紐の豫定なり

同志社送迎宴會

三井物產取締役小林正直氏、神戶鈴木商店紐育支配人北濱留松氏の歸朝送別と同志社理事安部磯雄氏の歡迎とを兼ね同窓十數名來る二十九日料亭千歲に於て晩餐會を催す筈に付出席希望者は日米時報社小森文輔氏に申込むべしと會費金四弗

五一會の祝賀會

既報の如く五一會創立二十周年祝賀會は去る廿六日夜日本俱樂部に於て開催せられたるが幹事鷹栖氏司會の下に萩原、石見兩氏會員を代表して祝辭を述べ鴨井夫人の創立當時の懷舊談あり來賓側よりは龜井官補、家永博士及大島氏等の賀辭ありて餘興に移り歡を盡して散會せるは十二時、來會者五十餘名頗る盛會なりき

日庭の紅白試合

西百七十七町目ブロードウエイ附近にコートを有する日本庭球俱樂部にては月曜日デコレーションデーイの午後俱樂部員の紅白試合を開催する由なり

謹告

今次來遊の早稻田大學野球團一行歡迎レセプションには可成多數の御出席を希望致候紐米人姻戚若は知己等御同伴の方は本會又は日本俱樂部事務所にて招待券御要求相成度此段特御案內申上置候敬具

紐育日本人會

瓜生大將の消息

アナポリスに於ける同窓紀念會に列席の目的を以て昨二十五日着桑せる海軍大將瓜生外吉氏は同地米人商業會議所及び日本俱樂部に於ける歡迎會に臨み六月初旬華盛頓に着する豫定なるが來紐期は未定なりと

●青年會野球部遠征　青年會野球部は來三十日デコレーションデーをトし新城西モントクレーア野球俱樂部と試合すべきが當日午後二時西四十二丁目渡船場發二時半ホーボーケン發列車にて現場へ向ふ筈

●敎會婦人部懇親會　紐育日本人敎會婦人部有志約十八名は去る二十六日料亭都に於て懇親會を催し晝餐を共にして和氣靄々の裡に散會せりと

●住田多治郎氏　神戶住田商會主の同氏は商用を帶び、滯紐中の所明後日出發歸朝の途に就く筈なり

●堀越善重郎氏　滯紐中の同氏は昨日午後出發歸朝

●岡本氏の奇特　在ノーフォーク岡本三太氏は故倉田氏追善のため金二十五弗を紐育敎會に寄贈し　適宜使用方を依囑せるが同敎會にては來る三十日開催の同胞追悼會茶菓料に充てる由奇特と云ふべし

●天野俊一博士　京都帝大工科敎授の同氏は歐米建築見學のため來紐日本人敎會に滯留

●荒川哲次郎氏　元當地修道會幹事にして現東京青年會主事の同氏は近々來紐の筈

●佐々木倫敎領事　新任倫敎領事佐々木靜吾氏は昨日着紐六月一日出帆の便船にて渡英

●菅川清氏　滯紐中なりし横濱貿易商の同氏は鹿島丸便にて歸朝のため一兩日中出發

●田村羊三氏　南滿洲鐵道紐育代表員の同氏は社務を帶び一昨日出發沙港經由一時歸朝したるが今秋歸紐の豫定なりと

●手島、上谷兩氏　三井物產桑港支店長手島知健氏、同沙港支店長上谷庫平の兩氏は不日來紐

●藤崎三郞助氏　鹽水港製糖會社專務取締役の同氏は玖瑪地方の糖業視察を了へ二十二日歸紐

●安部幸兵衛商店閉鎖　安部幸兵衛商店紐育支店は本月限り閉鎖に決定せりと

●赤尾森村商會組織變更　花莚輸入商の老舖赤尾森村商會は今回組織變更の結果株式會社赤尾商會と改稱せり

共勵會

聯合禮拜

場所　於紐育日本人敎會
時日　五月廿九日自午後八時
司會者　鴨井久
奬勵者　加藤牧師　原田牧師
其他有志諸士

題 'Why I am a Christian'

惠の證言と共勵と祈禱とを以て靈交を厚くせんことを目的に此聯合禮拜を致します何卒同胞皆樣の御來會を願ひます

基督敎同盟會

花供養

來る五月三十日デコレーションデーを期し本會主催の下に各敎會聯合致しマウント　オリブエットに於て同胞墓地に花供養執行致し同夜八時半より紐育日本人敎會に於て同胞死亡者追悼法要相營候間何卒御參同被成下度右公告候也

紐育日本人會

Published and distributed under permit (No. 171) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 729. WEDNESDAY JUNE 1 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 Sixth Ave. New York City
Telephone, Spring 8?77.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription ... a copy, ... a year, postage included.
Entered as second class matter March 21, 191?, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

反日思想禍
米國輿論煽揚

紐育新報

輓近米國に於ける反日思想が著敷擴大して從來部分的地方的の性質を帶びて居た反日思想は隨時隨所に發揮され、漸く大体的且つ全米的性質と惡化したことは吾人の看脫がしてはならぬ[illegible]の事實であるが、合理的な批評を日本の國際關係の上に試みて双方に完全なる理解を得むとする眞面目なる意見に對しては吾人の[illegible]に躊躇せざる[illegible]であるけれ共、彼の不合理千万なる反日思想の表現に對しては[illegible]烈に駁擊を加ふべきで必要がある。

[illegible]和黨の正系から異分子とし[illegible]れまでつゝあるトッヒユーン[illegible]の[illegible]府特派員カーターフキ[illegible]氏は昨今頻りに日英同盟條約改訂問題を論議報道して居るか、就中最も[illegible]稽なるは聯邦上院の謀叛派なるボーラ、ジヨンソン及びマクコーミック三氏の對日英同盟條約態度を忖度して彼等が强硬なる反對演説を上院に於て試むべきを報じた點である。而もマクコーミック氏の議論として『日英同盟條約の改訂用文は或は米國政府の滿足を獲るに至るやも計り知るべからざるも斷じて米國々民の同意を獲べからず』と放言したと傳へ[illegible]の[illegible]はハーヂング氏內閣に對する間接射擊と相違あるまい[illegible]、玆迄無遠慮に反日思想を[illegible]用されては無辜の日米兩國々民に對する迷惑は彼等一派の豫想以上であると謂はねばならぬ。

如何に戰後の米國が國際的に傲慢であり、不遜であり得たとしても日英兩國の同盟條約改訂に[illegible]喙するの權利は誰が提供したであらうか。米國の好意的態度を希望する英國政府の對米外交方針に對して『古狸の巧辭に魅せらるべからず』と云ふが如き態度を把持するは決して米國の爲めに利益ではあるまいと信ずる。況んや反日思想を加味して不識不知の裡に、反日思想を助長するは究竟米國を自繩自縛の窮境に誘致するに止まるであらう。

[illegible]州に於ける民主[illegible]重鎭でありつゝ、昨秋上院議員の椅子から落下したジエムス・エ[illegible]氏は年來何に[illegible]たか盛に反日的議論を弄した人であるか、グレンエッヂ市主催の紀念祭に於て日米戰爭の避くべからざるを高調した。乍併氏の議論の核心は『日本が歐洲協商列國即ち英佛白伊の諸邦を拉致して米國に對し市民權を要求する』を以て日米衝突の源因であるとするのであって、甚敷非常識な意見である。斯くの如きは殆んど齒牙に掛くるの價値なき種類の議論ではあるが、同時に日本を理解せざる無智なる米人をし、益々日本に對する猜疑、恐怖の念を煽揚して反日思想を擴大する危險を伴ふものであって吾人の最も留意すべき點である。

浦塩斯德政局一變
反過激派軍堂々と入込み 官廳に舊露西亞旗を揚ぐ

浦塩斯德にて昨日政變あり、反過激派は何等武力を用ひずして全市を掌握したるが在浦塩の日本軍は局外中立の態度を嚴守したり＝本社東京特電廿七日發

社會主義政府を以て支配され居たる浦塩斯德は遂に反過激派軍總帥カッペル將軍の軍隊に依りて占領されし旨國務省に公電達したり、カッペル將軍の軍隊はコルチャック政府瓦解以來慶革命の旗を擧げんとしたるも常に失敗し居たるがカッペル將軍死去後ヴアーヴヰスッキ將軍に依りて支配され依然カッペル軍と稱し居たるものなり

舊露西亞帝國々旗を飜す

國務省に達せし公電に曰く非社會主義を標榜する反過激派軍は本日浦塩斯德を占領し假政府を樹立したるが過激派軍との戰鬪は今尚ほ繼續し居れり、戰鬪は昨日午前十時を以て開始されしが一警察署は今尚ほ陷落せず舊露西亞帝國々旗は各官廳に揭揚され居れり云々、國務省は事件の經過を熱心に注目中なるがカッペル軍にして若し浦塩を支配し得る能力を發揮せば西比利亞の政局は急轉直下反過激派の世界とならん＝華府廿七日發

駐屯日本軍隊中立を標榜

國際通信特電に依れば浦塩斯德は完全に反過激派軍の手に歸したるが官廳の大部分は反軍の掌中に歸したれど駐屯日本軍隊は嚴正中立を守り居れり、カッペル軍隊の到着はニコルスク占領以來既定の事實として期待され居たる所にしてカッペル軍參謀本部は本軍隊の浦塩市に於ける反社會主義評議委員會の懇請を容れ占領せし次第なりと發表したるが浦塩內の武器は大部分捕獲されて軍隊は降伏しその他の者は逃亡したるが浦塩議會議員は一旦逮捕されし後釋放されたり

立花司令官我態度を聲明

在浦塩日々新聞特派員の報道に曰く浦塩政府の軍隊は一部分の抵抗を除き他は武裝を解除したるが市中は今やカッペル軍隊を以て充滿し自働車に乘じ往來し停車場其他は占領されしが各商店は悉く閉鎖中なり、尚ほ浦塩附近のラズドルノー及ポクロヴカも反軍の掌中に歸したるが我が立花司令官は『日本は浦塩の政治的出來事に干涉するを欲せず故にカッペル軍の武裝を解除せず』と聲明せし旨報ぜらる＝東京廿七日發

オムスク過激派軍も慘敗

ヘリシングフオアよりの報道に曰くオムスク附近の過激派軍も慘敗してウラル山脈のズラトウストに退却するに至れるが動亂は各地に及ぼしてエカテリンバーグも陷落、白色軍隊も極東政府を倒すべく東進中なり＝コッペンヘーゲン廿七日發

新政府の標語は秩序維持

浦塩市の政界は尚ほ不安なれ共一般に靜穩にして新政府の領袖マークドッフ氏は陳述書を發して新政府の標語は秩序維持にありとなし施政は民心の希望に應じ舊議會の制度は改正せざれど共產黨員を歡迎せず舊政府は吏員中犯罪者にあらざるものは釋放し言論の自由を保証したるが旅順に亡命中なりしセメノフ將軍は大連より汽船を借入れ武器彈藥を搭載して浦鹽に向へりとの報あれど新政府は同將軍の指導説を否認せり、カッペル將軍の重鎭ヴアーヴヰキ將軍は本日浦鹽に入り同市施政に關し駐屯日本司令官との了解を求め居れり

背後に日本軍ありと呼號

東京日々新聞ハルビン特電は報じて曰く齋多極東政府の浦塩政府に關する對應策の意見は硬軟兩派に分裂せしも結局日本軍に對し侵畧的政策を執らざる樣懇請することに決定したるが閣員は今回の政變背後に日本軍の陰謀ありと稱し居れり云々と、尚ほ浦塩に、ボルヂッフ中將新政府を樹立せんとし目下マークドッフ氏と協商中なるが立花司令官は新政府の一時的軍隊組織を容認せり＝東京三十日發

海電處分日米交涉
政治的問題は聯合國討議

信ずべき筋より探聞する所に依れば日本は未だ國務卿ヒューズ氏のヤップ島管理に關する抗議に對し正式に回答せざれど非公式に覺書を交換して妥協點を發見すべく或る形式の下に海電の國際化を提唱する筈にして時事新報は日本は米國と政治的に了解し居れど委任統治に關する法理的問題は聯合國の一般的問題として解決を要すと報じ居れり＝東京廿七日發

右の報道に對し米國政府の了解する所に依れば日本は國際通信會議の海電處分に提議されし如く海電問題と委任統治の政治的問題を分離して解決せんとするものなれど米國政府の立場はこの一切を合同せし解決を求むるものなるが早晚日本政府は海電に就ては本國と直接交涉し政治的問題は聯合最高委員會の議題として討議するに至るべしと信ぜらる＝華府廿八日發

遣米代議士團桑港に到着

遣米代議士團一行は昨日桑港に到着し米國陸軍を代表するチャールス・ムキアー少將、海軍を代表せる海軍第十二區司令官ハルステード少將及び桑港市を代表せる市長ロルフ氏秘書官其他官民一同の歡迎を受け直ちに歡迎午餐會に出席したるが席上中西代議士は演説して曰く日本國民は海軍充實より生ずる重稅に堪ゆる能はず軍備縮少を希望するものなれど斯の如きは我等の任意的に發言すべき問題に非らずして實に文明先進國より先づ提議すべき問題なり云々＝桑港廿八日發

不敬なる英紙の風評
倫敦人民を惑はす
曰く目下御渡歐中の東宮殿下は眞實の東宮に非ず

倫敦にて發刊さるゝ『チャーチ、タイムス』紙は目下御滯在中なる東宮殿下に關し驚くべき不敬なる風評を報道し倫敦市民を五里霧中に迷はしめたり、即ち同紙は報じて曰く『英國に於ける日本通は目下御滯在なる東宮殿下が眞實の東宮に非らずして實は模擬の東宮なりとの感を日々深め居れり、即ち日本皇帝陛下は目下御不例に亘らせられ軍閥一派は東宮の御渡歐に極力反對せし事實あれば斯る風評は强ち事實無根に非らずと彼等日本通は風評し居れり』右に對し駐英日本大使館參事官は『英國皇帝が自ら東宮を御出迎遊ばされし事實に徵するも斯る風評が何等の根底なきを證するに足る可く珍田伯、林權助男に共に東宮との御接觸深く余はこの意味よりし斯る風評を公式に否定するを憚らず』との聲明書を發したり＝倫敦卅日發

東宮殿下には本日英國を御辭去遊ばされ佛國に赴かれたるがヴヰクトリア停車場には英國皇帝、皇后兩陛下、ウエルス殿下を始め奉り各皇族閣員一同御見送遊ばされたり＝倫敦廿九日發

東宮殿下には御召艦香取に御搭乘供奉艦鹿島の奏樂裡に午後二時當地に御到着、佛國政府陸海軍代表、石井駐佛大使等は御召艦に伺候して歡迎の辭を述べたるが港內の佛瀛船及市の建築物は日佛國旗を交叉して奉祝の意を表したり、殿下には火曜日を以て巴里に御到着の御豫定なり＝ハーヴル卅日發

英首相の密會說

英國首相ロイドジョージ卿が最近愛蘭獨立黨領袖デヴアレラ氏と密談せりとの風說ブレファ[illegible]より達したるが英國當局は右の風說を否定もせず卿の親友も眞相を探らんとし居れるが五月廿一日首相の所在不明なりしは事實なりと＝倫敦卅日發

勞農政治失敗か

莫斯科より直接達せし報道に依れば露國首相レーニンは目下開會中なる共產黨大會に對して勞農政治の破產を報告し此上は舊來の資本主義を許可し民主的立憲政治を樹立するの外なしと演說し新政策の協贊を求めたりといふ＝リガ卅日發

獨支の通商協約

獨支通商協約は五月廿日を以て成立したるが條約は七個條よりなり兩國民の均等待遇を容認すると共に巴黎平和條約二百六十四條を適用 獨逸は支那政府に對し獨人抑留費の辨償其他の損害を支拂ふべく兩國は外交官を交換し且つ支那人の獨逸留學を援助すべしと＝北京卅日發

英國戰艦の賣却

英國海軍省は今回弩級艦五隻を含む軍艦百十三隻を鐵商ワード氏に賣却したるが買收價格六十万磅にして右の中へは千九百六年建造の戰艦五隻、巡洋艦六隻、裝甲巡洋艦六隻、水雷艇七十二隻等あり一噸約五十志なり＝倫敦卅日發

船舶局の新方針

米國船舶局にては海運界不況なる爲め今回五六千噸級の木造船、石炭船及び舊獨逸瀛船等を外人にも賣却することゝ決定しハーデング大統領が新船舶局委員を任命すると共に此方針を實行の筈なりと＝華府卅日發

小說

留置場【三】

坂本喜久男

それからこんな會話が聞へて來る。

『どうしたのだ、一体』

『酒さ、酒を飮んで醉拂つたのだから不思議でも何んでもないのだが、然し近頃の酒は惡いな、俺はさう思ふよ、あんな下等な法律を造つた爲めに密釀といふ奴が出來て俺達は身體に惡い酒を高い金で買はなくちやならない、若しも法律が法律として實行の出來るものなら遣るがいゝさ、法律がいくらあつても盜む奴は盜むし人を殺す奴は殺すのだ、酒だつてさうだらうぢやないか、こんな惡い酒を默認して賣らして飮んだ奴を法律違反者として撿擧し乍ら富者の酒所有者は默つて昔の樣に飮んで居るのだ、俺は軍隊に這入て佛蘭西に行つて居たがその間にこんな法律が出來たなんか、下等至極だ、酒に罪があつても俺には責任がないのだ』

『酒ならいゝさ、無罪は受合ふよ、惡く行つても十弗位の罰金かな』

左と右と、見知らぬ人同志のかうした會話を彼はぼんやりと聞いて居た、その中に彼は無暗に煙草が吸ひたくなつて堪らなくその欲望が疲れと喝きの彼を苦しめた。

『あゝ煙草が欲しいな』彼は誰にいふとなく云つた。(若しこゝに誰でも煙草を買ひに行ける自由な人間が居たら俺は俺の有金を投出してもいゝ)と心の中に思つた。

『煙草ならあるよ、最う殘る所二本だから惜しいものだが同宿者の一人として進呈する』右隣りの前科者はさう云つて、鐵柵の間から出しにくい手を無理に出して一本の煙草を彼に手渡さうとした、その掌は泥に塗れて黑く、堅く、五本の指と煙草はぴり／＼と顫へて居た。

(奴は何かの中毒だな)と思ふとその煙草を貰ふことが何んなく心恐しかつた、その煙草の中にかうした中毒患者が法律を欺く爲め强烈な藥品を藏して居るのぢやないか知らと疑つた、若し夫れを知らずに吸つて、(それはたとへ樣もない惡寒を感じた後は最う現實味の自分を失つて、馬鹿の樣になつてあの煙草を與れた男の意志通りになつて盜賊の見張をしたりなんかして居る中に、到頭撿擧されて暗い監獄生活に這入る、それを友達は少しも知らないで俺は最うこの世の人間社會から存在を失つて了ふ)若しそんなことがあつたら——。

彼はそんなことを考へる中にも、さうした架空の人物になつた樣な氣を覺へる。

『有難う』

彼はその煙草を心ゆくまで、大膽に、焦切つた心で吸ふのであつた、その煙草の味の快よさと慾望を果した滿足の心は彼をセンチメンタルな世界に導いて行く。

煙草を吸つて居る彼の眼から涙がぽろり／＼と下つた。親が死んでも笑つて居た彼れ、戀人に別れるにも泣く氣になれなかつた彼れ——。

『何んといふ安價な淚の二等分だ、俺は——』

酒に醉つた彼は、煙草と涙の氣分に醉つて、

(馬鹿野郎、馬鹿野郎)とつぶやくのであつた。

小姑めく世間の

其の面影

——誤解に取り巻かれて　加藤牧師夫人

「在紐日本人エム、イー教會の長い間の懸案であつた會館の買入れも、信者干繋者一同の長い間の熱心努力に酬いられ、近々西百八十目の五層立ての家に移轉する運びにまで成就したとのお話を伺つて、同教會牧師加藤博士夫人をお訪ね致しますと『眞實ですよ、しかし未だ家が空つぽで是から諸道具を買入れたり何かしなくつてはなりませんから、いつ頃移れるなど分明とした事は言へませんが、急いで準備すれば來月の中葉頃までには大丈夫這入れるかも知れませんがね』との御言葉

人爲的濁世の富者にして物質富み神に仕へる爲の物質の貧者てよ貧に仕へる貧者が生命的に對して持つた偏見侮蔑無智の迫害は、下根の性で止むを得ず、の浮世と三分五厘に安く一思ひに締めて了へる程のすぶとい群盲の歸捨渇仰に社會的奉仕の心の缺陷を充たして錯覺に生き得る大膽な下郎は知らず、男でも女でも宗教家だつて切れば血も出る泣けば涙も出る、三度の食も取らねばならず、寒ければ着もしなければならぬ同じ人間の身で、如何に物好きだからと云つて一時の出來心や平氣で自分の得にもならない宗教家の仕事が並大抵に出來るものぢやないと常に考へて居る私は、其六かしい後に立つて種々な世間の小姑めく眼つきに取り圍まれながら色々に思ひ惱む寂しい心の慰めとなつて內に外に闘つて行かねばならぬ夫人の身も心もか弱い女だけに其志だけに對しても既に絶大の敬愛の情を運ばずには居られぬ樣な——而して加藤夫人とは?

長崎の活水校を卒業され明治女學校の高等科を經て暫らく御郷里柳河の高等女學校に教鞭を取つて居られた夫人が、渡米せられたのはもう一昔十年以上のずつと〳〵古い事だとか。御渡米後は米國で再び學生の御生活其から加藤夫人に成られた迄の間に何程かの月日が横はつて居るか居ないか、知らない方は御隨意にきいて戴くとして——

『御世辭や御愛想の少しも無い方で、思ふまゝに仰有るので知らないうちは誤解する樣な事や怒らせられた樣な事があるけれど、性質が分つて來ると心から親切な善い方ですよ』とは夫人と御懇意なさるお方のお批評此頃はずつとお目が惡いので お家にばかり居られるとの事でした。

『一時クリスマスから正月頃には全治なつて居たのですけれで少し無理をしたのでまた惡くしたのです』と仰有る。

『斯樣にクシャ〳〵した樣で他家樣をお訪ねしても却つて先樣も御不快、自分も目の惡いのは外の惡いのと違つて陰氣なきもちのものでしてね、さはついても居ても仲々出かけられないのですよ』而して別にお話しする樣な事は無いと仰有る。新聞など出されるのは厭だと仰有りますといふのは、初めから名其はもう萬々此方も承知して居利を何の木の葉の端と——少々婦人記者らしく無いけれど——生命の法悅境に燃ゆる信念に生くる人に取つて浮世の虚名何かあらんに違ひは無いけれど、然し幸か不幸か新聞に書くと云ふ事が何もお厭な名譽になる譯でも無し——

『たゞ然し私と云ふ女が新聞社に働らく樣になつたのも、私から言へばあなたの訪問記を書かねばならなくなつたのも因縁ならあなたに是も紐育にお住みになる附加税だとお思ひになつて』と言へば、お隣りに座つて居たお茶目君と凸坊がアハヽヽと私を横目に睨めてお笑ひになるのでした。

日英同盟改訂骨子

支那及米國の感情緩和策

本社東京特電（日本電報通信社發）

讀賣新聞は本日の社說にて日英同盟改訂を論じ同條約文中十項の「東亞及印度地域に於ける全局の平和確保」とあるを擴張して「太平洋」を入れ、（ロ）項より「支那の獨立及領土保全」の一句を除き、第二條中「協同戰闘」の一句は米國の誤解を招き易ければ削除すべしとな、由來協同戰闘の條項は國際聯盟の規定と矛盾し居れば斯る者無くとも日英同盟は強固たるべく之を削るを可とする旨を論せり ——廿七日發

東京市疑獄と地方官更迭

大連阿片事件及東京市の疑獄事件に干聯せる拓殖局長古賀廉造及び東京府知事阿部浩は依願免官となりたる結果地方長官の移動左の如く發表さる

兼本職任拓殖局長	內務省警保局長　川村竹治
任東京府知事	宇佐美勝男
兼本職任北海道長官	愛媛縣知事　宮尾舜治
兼本職任長崎縣知事	長野縣知事　赤星典太
兼本職任關東廳事務總長	石川縣知事　土岐嘉平
任長野縣知事	前埼玉縣知事　岡田忠彥
兼本職任愛媛縣知事	熊本縣知事　川口彥治
兼本職任宮城縣知事	茨城縣知事　力石雄一郎
兼本職任德島縣知事	沖繩縣知事　川越壯平
任茨城縣知事	茨城縣內務部長　守屋源次郎
任岐阜縣知事	大阪府內務部長　上田萬平
任福井縣知事	京都府內務部長　白田川讓介
任熊本縣知事	熊本縣內務部長　中山佐之助
任沖繩縣知事	沖繩縣內務部長　和田潤
任拓殖局次長	埼玉縣內務部長　元田敏夫
任愛媛縣知事	警視廳警務部長　宮崎通之助
任大分縣知事	大阪市警務部長　田中千里

遠藤代議士收監さる

古賀廉造阿部浩等起訴か

憲政會代議士遠藤良吉は大連阿片事件に關し東京地方裁判所に任意出頭したる取調の上收監され起訴手續中なるが前拓殖局長官古賀廉造及び前東京府知事阿部浩も滿鐵或は東京市疑獄に關聯して起訴さるべしとの說高く戶水寬人氏等發起の亞細亞炭礦會社（資本金三千万圓）は果然某疑獄事件に關聯せる故を以て解散の決議をなしたり。尙ほ中央生命保險會社專務取締役田中伊作も本日某事件に關聯し東京にて捕縛佐賀に護送され帝都風評の的となれり ——廿七日發

滿鐵新社長早川氏に內定

問題の南滿鐵道新社長として早川千吉郎氏の就任內定工學博士丹羽鋤彥氏は東京市道路局長の後任者に內定せり ——廿九日發

日本郵船會社總會と內爭

鄉男爵の社長乘取り運動

日本郵船會社相談役鄉誠之助男爵は近藤廉平男の死後郵船會社長の後釜を狙ひしが重役等は高級船員の氏に對する反感あるを慮り相談役たる氏に相談せず秘密に伊藤現社長の推薦をなしたるより大に憤慨して辭表を提出するに至れるが之より先き政友會代議士小泉作太郎氏は參謀長となりて鎌田榮吉氏を重役に擔ぐ運動を開始し壯士百四十三名に郵船株を一つ宛くれて總會を亂させ幹事を乘取つて采配を振り配當二割を三割に殖させる劃策を廻らしたるが澁澤男の調訂あり配當一割五分の條件にて鄉男辭表を撤回せるも小泉一派は猶ほ戰陣を收めざるを以て重役側は福岡玄洋社の壯士二百餘名を上京させ同樣に株一つ宛を與へて小泉派に對抗せしめんとしつゝあるが一方には妥協成立せりと傳ふる者あり眞僞未だ詳ならず ——廿八日發

郵船會社總會は本日無事終了し重役三名の任期滿了者は何れも重任と決せり ——卅日發

明治大學學生休校を繼續

明治大學々生は更に一週間の同盟休校を繼續し木下學頭は辭表を提出せり ——三十日發

造船會社の紛擾と經營難

池田造船所は職工三百名を解雇し目下紛擾中なるが横濱船渠會社も更に職工千名を解雇せり ——三十日發

本社東京特電（日本電報通信社發）

帝國蠶絲會社の買附高、五月廿六日迄の帝蠶買附高は五万二百六十一梱價格四千五百五万六千圓にして右の外今日迄製造明日積出鐵道證明ある六月中渡し分は約四万斤の豫想なりといふ

新關稅率明日より實行

前議會を通過せる新關稅並に造船材料減稅及び原料品の戾稅を廢止し戾稅率の制定等は明日より實施されん ——卅一日發

日本人造肥料重役後任

大日本人造肥料會社專務堀內明三郎氏後任として三井物產會社門司支店長二神駿吉氏に內定したるが安樂社長の跡は當分空席とすべし

精糖賣止値段引下決定

製糖各會社は精糖賣止の價格を二十九圓に引下げと決定せり

米人スティヴンス氏來京

支那借款團米國代表スティヴンス氏歸國の途次來月一日頃着京の筈にて井上日銀總裁梶原正金頭取と會見の上歸米すべきが同氏は九月初旬再び支那に出張すべし

農工及び勸銀の合併談

山梨縣農工銀行勸業銀行との合併談內交涉成立し佐賀農工銀行も亦同樣交涉を開始せり

賠償船借受交涉の經緯

獨逸賠償船橫須賀、桐生の二隻に對し郵船會社は右船舶は船型舊く運航不經濟なりとて運輸方を斷念したるが無償借受け可能なる爲め山下汽船其他二三の社外船主等は尙交涉中なり ——以上廿七日發

革命歌を高唱して

——東京及大阪勞働團體の物凄い示威運動
——示威運動の赤旗行列問題となり檢束頻々

鈴木友愛會長袋叩きにさる

東京市

（直接行動を叫ぶ）

五月一日勞働祭當日の勞働祭が來た晴れ上つた芝浦の廣場の右手に午前九時頃から制服警官隊が續々繰り込む騎馬姿の刑事が燕の如く飛び私服刑事がウロ〳〵目を光らせる十二分の此警戒網を縫ふ、昂然たる勞働者連がゾロ〳〵と雪崩れ込んで來る、十一時頃には廣場中央に約四千の群衆が巨濤の樣な動搖めきを造つて盛んな氣勢を見せ居る各團體の會旗が幾十となく强烈な色彩を初夏の日に照り返して縺れ合ふ、不氣味な印刷用インキで塗り潰した黑地に眞赤な文字で會名を書いた新聞工正信會旗燃ゆる樣な赤に黑のマークを描いた坑夫聯合焔の樣な交通勞働拳を象つたもの寒冷紗の大旆に會名を書きなぐつた純勞働組合工友會紫の鐵工夫等の眼を射る樣な烈しい色彩の旗に混つて此日の標語『八時間勞働』『最低賃銀』『兵役制』の三大項を墨痕淋漓大書した大旆が蒼空高く揺らぐ鈴木文治氏もカーキー色の卷ゲートルに若返つて加藤、松岡、三輪、赤松、植田、下中の諸君と顔をほてらしてる盲目詩人エロシェンコ氏が來て連れ去られる支那學生、朝鮮學生がホラホラする國法度ぶ革命歌がワッ〳〵と起る、十一時中央演壇上に松岡氏…勞働祭は開始された松岡氏司會者として開會を宣し下中氏が三大要求の決議文を讀み上げる勞働組合同盟中の極左黨連は『早く示威に移れ又何を…よ』云ふ必要はない、遣れ…』と怒鳴り出し司會者に肉迫するといふ一揉みもある、續いて自由演說に移らんとする刹那信友會（歐文印刷工）の一職工は緊急動議ありと叫んで壇上に躍り上り『我等知識階級は我等の行路の邪魔ものだ我々を排斥して吾人勞働者は勞働者のみでやるべし』と叫び喝采盛に起る足尾の一坑夫も演壇に立ち會旗を右手にし新社會建設を絕呼し、次々に現れ來る者悉く直接行動を高唱すると云ふ猛烈さに聽衆は何となく言ふべからざる不安の裡に誘ひ込まれて警官連も辯士も聽衆も激に眞劍の緊張の極度迄持つて行かれた。此時松岡氏は『自由演說會を閉ぢます』と言つて示威行進に移つた。

宮城前赤旗

——今度は警察同志打

一日午後一時十分頃芝浦會場から繰り出した示威行列が赤白の旗を押し立て警視廳前から馬場先門前を通り上野方面へ向ふべく芝口を通過した時三田署では社會主義者の團體旗たる赤旗數流を押收したが此一團が日比谷署管內に入つてから警視廳鄕津監察官が默許し自動車で行列の先驅となつて警視廳前を過ぎた。後で增田日比谷署長は之に氣づき是は容易ならぬ失敗白旗をすら宮城前を押し立てゝ通る事はならぬのに、革命を意味する赤旗を十數流も押し立てた團體を通過させるとは、宮城の尊嚴を犯した空前の大失策であると言ひ乍ら警視廳へ吐鳴り込んで二階の課長室に居た兒玉警務課長に嚴談に及んだ。同盟會派が万世橋を避けて昌平橋から万世橋停留所裏を通り二時二十分御成街道に出た時待伏して居た刑事が五六人バラ〳〵と驅け出し社會主義者近藤憲二赤瀾會員堺枯川氏と令孃眞柄の二人を引いて行つた。此時他の方面では神田旅籠町二丁目先ガアド下の邊で警官隊と行進隊とが大衝突を起し警官隊は赤旗を奪ひ取らうとし、仲裁に這入つた鈴木文治は警官等から袋叩きにされて上衣を引裂かれ、松岡理事植田好太郎の二人も何者にかビール壜で頭を擲られたる樣の事があつて三十分も永い間双方も睨み合つた。又一方では上野隊は万世橋の上で警隊に喰ひ止められ一時行進を中止し程經て行列を續け二時五十分精養軒側寛永寺前で萬歲を三唱して解散したが此時其筋で目星を着けて置いた過激派社會主義者十數名は上野署の手前で押へられ同署に引かれたが中にも鈴木友愛會長は元氣盛んで『是迄やつてのけたのは何しても成功だ』と喜んで居た。

大阪市

——四千人の大示威

五月一日我國に於ける最初の勞働祭大示威運動は東京と呼應し盛大に行はれた。定刻前各方面から高く勞働歌を歌つて中之島公園に集まる者約五千、音樂堂を中心に人浪を打つ。數日來大電の勞働爭議に緊張した電業員組合を初め向上會、友愛會、印刷工組合、關西鐵工組合、伸銅工組合、等各團旗を先頭に午後十二時半各團體の勢揃ひを待ち、友愛會理事西尾末廣氏の開會の辭、大阪電業員組合の木村孝次郎氏の宣言朗讀、伸銅工組合の安藤國松氏向上會長八木信一氏の演說等あり一同勞働者万歲、メーデー万歲を三唱した。二時になつた頃司會者八木信一氏を先導に向上會、印刷工組合、電業員組合、關西織工組合、伸銅組合を中陣に友愛會大阪支部を殿軍として隊伍整々勞働の歌を歌ひながら行軍を起した。五千の勞働者は手に手に赤い小旗を打ち振りつゝ『機械も廻らざる事あり、勞働者も働かざる事あり、其時世界は眞黑け、プルジョアを反省せよ』『算術問題 世界から勞働者を引いた何が殘る』等を書いた大旗を立て蜿蜒長蛇の陣を作つて劍尖公園から天神橋へ出、松屋町の大混合ひを通り拔けて二つ井戶へ出、西へ日本橋に來て堺筋を南へ下り、惠比須の辻から東へ折れて天王寺公園へ來、正門から這つて中で閉會の辭が朗讀された。最後に緊急動議が出『吾等は勞働祭に於て最も勞動の權威を示し得べき交通勞動者諸君が今日の盛儀に參加しなかつた事を遺憾とする。明年は盛に參加せられん事を希望する』と言ひ再び萬歲を唱へて隨意に解散した、此時は五時半であつた。是は當時本社東京特電の逸早く報じて置いた日本の勞動日の光景である

——特派員報

早稻田撰手招待會

本社より銀盃贈與

安部磯雄教授の演說やら校歌の合唱で日米人交驩

日本俱樂部及び日本人會主催の早稻田野球撰手招待會は既報の如く土曜日の夜エンジニアスビルデングの樓上に於て擧行され正面には日米大國旗を交叉して演壇を設け其前に据ゑられた二百に垂んとする椅子には定刻既に日米人男女がぎつしりと詰り、左右兩側は元より後方にも數十の紳士連が立つて居る

司會者高見ドクトルの歡迎の辭が終ると『日本の野球の父』と紹介された安部磯雄教授が例の如き溫顏に慈しみ深い微笑を湛へて開口一番『只今私は日本野球界の父』と紹介されましたのは私より以前の事で、私はたゞ早稻田大學を背景に總長を動かし野球部を督勵し日本の野球團を初めて米國の本土に卒ひし來たと云ふに過ぎません』と謙遜して先づ教授が往年在米生活の當時英米大學の運動對抗戰を目擊し遂に日本にも此國際的遊技の交換を開くの端緒となりし事情を述べ今回の渡米に關するシカゴ大學との干繫を語り米國各地に於ける米人の熱誠ある歡迎振りを說き『加州ですら斯く歡迎されまして』と言つた時には盛んな拍手が起る、教授は更に日本に於ける野球熱の熱心なるを告げて『吾等學生團の野球競技に一日の入場料が一万五千弗に達した事があると云ふ一事は野球熱の一般化が米國の其以上である事を語つて居ります』と說じ今夕參堂の米人紳士淑女も紐育を動かして紐育州の大學撰手を日本へ連れて來て戴きたいと如才の無い宣傳振りには米人來會者も大滿足、更に『併し日本ではまだ婦人の野球に對する趣味の養はれないのは吾々の遺憾として居る處でありますがどうか今夕御來會の米人婦人諸君は紐育の大學撰手が日本へ來る節には共に御出でになつて大に婦人の野球熱を熾んにして遣つて下さい』と結ぶ。其流暢な英語と巧妙な比諭に聽衆は腹を抱へ掌が裂ける樣に拍手する、日米時報社長小森氏の御土產寄贈に次で本社からは

早稻田野球團の來紐を記念すべく豫て特製して置いた大型の記念銀盃を贈呈すべく水谷社長是を安部教授に手渡し『米國は禁酒國なれば何卒日本へ歸つて御酒で此の大盃を擧げて下さい』と述べれば安部教授は隙さず立ち擧つて『氷水をやります』と言へば滿堂はどつとする。好球青年連中の努力で印刷された早稻田の校歌が來會者に配られ樂隊の伴奏に由つて一同聲を張り上げて歌ふ、高見司會者の希望で撰手の壯快なるイエルがあつて舞踏に移り紐育日本婦人會員の御給仕になる水菓子の饗應に光彩益々加はり來會の內外人は心適くばかり歡を交へ心惜しげに散會したのは夜半であつた。



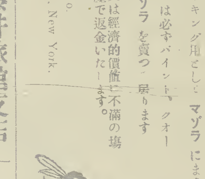
綿辟大先生禿頭から蒸氣を噴出させ蒟蒻新聞を獄訴するとの珍聞あり精々早くやるべし其理由は營業妨害とやの由一體何の營業を有するにや（一本人社）▼エル エル デーのデーが廿五弗で買へるそうだが安いのが五十弗で買へピーエチデーは七十五仙でビイ ヴィ デーを買ふ積りだ（學閥生）▼他州へ遠征して敗北した青年會野球團が其日歸市してバクついた支那飯のお代りが驚く勿れ六十五ハイと來たので白髮三千丈と形容したシンサンも開いた口が其まゝであつたげな（實見子）▲元御多福帝國首將たりしお春女將はヴァンクーバーへ亡命し同地に緩衝地帶を樹立して目下再戰の準備中だ（情報局）▼早大野球團の招待會を見せ物と心得て何か藝人でも出る事かと待つて居たのに出ないとフンガイして居た瓢簞があつたとさ（又聞生）

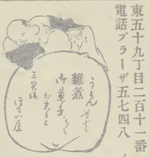
詩のニューヨーク

イーストサイド

ガビジ カン
ラビシ ペール
家々の軒前きに立ち並む間を
一つ一つ蓋をあけては
覗き込んで行く 人の女を
昨日も見たが今日も見た。
大きな袋を脇に抱ねて
往き來の人の多い中を
わき見もせずに下向いたまゝ
何か中から拾ひ出しては
袋の中へねぢ込みつゝ
蓋を開けてはまた伏せては。
軒から軒へとおさり行く
いそいそ、女姿。
あたら命を——
ガビジの鑵や
ラビシの桶に
何の命を
女は求めて？

——ヨーサン——





國際的野球（早軍四 紐育八）

最終回の好機を逸して 早稲田野球團の惜敗

早稲田大學野球團對紐育大學野球團の試合は既報の如く去る土曜日午後四時三十分より紐育大學校庭に於て擧行された、この日の觀衆内外人を合して

約二千を算し

――同校庭未曾有の人出と稱せらる、早軍は有田を投手板に起たしめ紐育軍は輕快なるハーシュフキルドを推した、ハーシュフキルドは同校の第一投手でこの日は風邪のため出場する筈ではなかつたが練習の際に於ける早軍の打擊振を見て急に豫定を變更しハーシュフキルドを出場せしむるに至つたのである、早大軍は前日來の連戰に多少疲れ氣味なりしも勇を鼓して善戰し第四回に至るまでは互に水も洩らさぬ守備振を發揮して遺憾なく双方無得点なりしが第四回目に至り紐育大學軍は果然投手有田の弱点を觀破し壘手の失策に乘じて一擧四点を収むるに至つた

一擧四點 谷口投手起つ

第四回目――ソーヤー四球、フラキンの左翼二壘打で第二壘に入りしが早軍第二壘のフラキンを牽制中ソーヤーは本壘を盗まんとして有田、久慈間の狹擊となつたが有田の失球でソーヤー生還、フラキン三壘に入りウエンヘキマーの四球を久慈逸しキン生還ウエンヘキマー二壘に入りハーシフキルド四球となるに及んで有田に代り谷口投手出場、ファーグソンのバントは高松か躊躇中にウエンヘキマー生還、ゴエラーのバントにハーシュフキルド本壘に入らんとして刺されしもベーツの投手前球谷口の悪球にて生きゴエラー三壘に走り、ベーツの二壘盗壘を刺すべく久慈の投球を久保田逸してゴエラー生還し紐育大學は一擧四点を得應援團の狂喜一方ならず。第五回目リスの小飛球を松本逸し一壘に生きソーヤー、フラキン死して一安心と思ひきやウエンヘキマーの一打は果然中堅、左翼間を拔く絶好の本壘打となり再び二点を敵に與へるのであつた。

早軍起つ 好機會を失ふ

第四回目に四点、紐育軍に得られて失望落膽の色を浮べし邦人觀客は第五回目表に於ける早軍の奮起に熱狂した、久慈凡打にて死し松本死球を喰ひて永野代走、二壘を盗み石井の三振を捕手逸して永野は三壘に石井は一壘に共に生きダブル・ステールは見事に成功して永野生還、加藤左翼に安打し久保田の左翼二壘打にて石井、加藤共に生還して一擧三点を收め、意氣揚り第九回目に於て第一打手田中左翼の頭上を貫く三壘打は久慈の二壘飛球をリスはホームに投せず却つて一壘に刺して田中生還永野中堅に安打し石井四球を利して早軍の形勢有望となり邦人觀衆は熱狂して應援せしも加藤の三振、谷口の難球を遊擊クラム巧みに捕ねて刺し早軍は折角の好機を失して惜敗した



早大軍

久保田（遊）　大下（右一）　高松（中）　田中（捕二）　久慈（三）　松本（左）　石井（投）　加藤（投二）　有田　谷口　永野　合計

	各選手	合計
打數	四四四四四一二一四一二	三
得点	一○○一○一○一一○○	四
安打	一一○一二○一○一○○	七
刺殺	二○七三八一一一一○○	四
補殺	○○○○○一三○一一	七

紐育大學軍

ソーン　ムユ　ノ一　ヤキヘシグラテム　スーアエーアエーラ　リソフラハフゴベク

（二）（捕三）（左投）（一右）（中）（遊）

	各選手	合計
打數	四三四三三三三三	二九
得点	一一一二○○一○	六
安打	○○一一○一○○	五
刺殺	一三二○一六○一五	二七
補殺	四三○○七一○○四	一九

		合計
紐育	○○○四二○○○…	六
早軍	○○○○三○○○一	四

失策――久保田、谷口、永野、ゴエラー。二ベース打――大下、フラキン。三ベース打――田中。ホームラン――ウエヘキマー。盗壘――ゴエラー。犠牲打――ファーグソン。四球――有田（三）、ハーシュフキルド（一）。三振――有田（三）、ハーシュフキルド（六）、谷口（二）、死球――ハーシフキルド（松本）。逸球――久慈ソーヤー、審判官ワーナー、ウオルカー、時間一時間五十五分

試合概評 谷口投手其他

◆早大軍は勝つべき試合に敗けたと云つて好い、紐育ウオールド紙の記者も云ふ如く第四回目の四点は若し早軍が今少しく野球のトリックを本當に理解して居たならば取らるべき四点ではなかつた、捕手の牽制もあの場合第三ベースに走者を有してセコンドへ正直に投球するのは考へものである、石井が呆然として居たのも大なる過失であつた。第五回目の失策とホームランは天災と諦め得るけれども。

◆コーチャーの不注意も早軍敗北の遠因の一つである、飛田監督のベンチから命令も頗る雜である、遠方から見て居るのであるから立入つて批評するの資格を有しないけれども尠く共第五回の早大得点の場合に於ける第一、第二兩ベース走者の混線は何者よりもこれをよく物語つて居る、あの場合不幸にして左翼からサード、サードからセコンドへの投球が正確であつたなれば兩走者は確かに挾殺されたに相違ない

◆従來の試合もさうであるがタイムリー・ヒットの尠いのは殘念である、第九回目に於ける加藤の三振の場合の如き特にその感が深い、僅々十二人のチームでピンチ・ヒッターも尠く充分同情には値するけれ共この点は早軍の練習を望まなければならない

◆投手谷口の手腕には何人も敬服する、紐育タイムス紙は谷口がハーヴアード及びエールとの兩試合を一手で引受けた谷口を目して今は一昔の投手時代を復活した様なものだと云ふボストン特電を掲載して居たが更に三日目の勝負を四回目より引受けあれだけの成績を擧げたのは嘆賞に値する、併しこの米國遠征で肩を壞すといふことは日本野球界のために惜むべきことである。

早大軍再敗 ペン大學試合

早大對ペンシルヴニア大學の試合は本日フランクリン野球場にて擧行早軍は谷口、永野の投捕にて谷口の成績良好なりしも失策續出し遂に五對三にて敗北せり＝費府二十日發

上掲寫眞説明――後列左より永野、高松、安部教授、中村
中央列　谷口、加藤、田中、大下、久慈、有田
前列　松本、石井、富永、久保田

花供養日 日會の記念祭

紐育日本人會主催の記念祭はマウントヲリベツト墓地と紐育教會とに於て擧行せられたるが去月三十日午前中日會事務員は二十九の各同胞墓區に日米兩國旗を樹て蝦夷菊を植ゑて墓地を淨掃し諸般の準備を了したり。正午原田牧師の祈禱、清水牧師の説教ありたる後牛宮第二郎氏、山口三之助氏、山口夫人、桑山仙藏氏、渡邊民藏氏等の感話ありて式を了り、午後一時三々伍々歸途に就きたり

次で午後八時紐育教會に於て物故せる仲間同胞追悼會を催したるが高見ドクトル司會者として開會の辭を陳べ姉崎副領事は熊崎總領事に代りて一場の演説を試み次で山口、鴨井、原田、加藤其他諸氏の五分演説あり、千種夫人、ランキン女史の合唱、讚美歌合唱等ありて十一時散會せり

●青年會チーム遠征　當地日本人青年會ベースボール、チームはモントクレア市ワイ、エム、シー、エーの招聘に應じ同地に出征善戰したるも二對十にて敗れたる由尚ほ來る土曜日は森村組と再戰の筈

新報案内

●大槻房吉氏　三越呉服店食料品部主任の同氏は本日出帆のアドリアチック号にて渡英

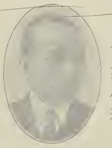
●國富友次郎氏　岡山縣會議員にして就實高等女學校長たる同氏は去る二十九日來紐

●蜂屋經一氏　山陽新報特派員の同氏は昨冬來米太平洋沿岸地方視察の上去る二十九日來紐、本月中旬出發歸朝の筈

●文學博士新村出氏　京都帝國大學教授の同氏は鹿島丸便にて着紐ホテル ブレトンホールに滯在中

●井上熊三郎氏　京都工商會社取締役の同氏は夫人きん子令息弘一氏同伴此程來紐

▲尋人　岩手縣盛岡の人女鹿虎太郎氏と通信致し度く因て氏が現住所御通知を乞ふ
J.M. Kawai Summit Beach Park Akron, Ohio.





[illegible] and distributed under permit (No. 71) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York [illegible] Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11. No. 730. SATURDAY JUNE 4 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Sixth [illegible], New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March [illegible] 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

黒白人種戰
文明國の耻辱

新大統領ハーデング氏がその就任教書に於て特に黒人私刑の弊習を痛罵して中央政府令に依り取締を慫慂せしに拘らず、昨今オクラハマ州タルスカに於て黒白人種戰が公然演出され八十名の即死者を生じ十町に亘る黒人町は燒失され遂に軍隊出動となり戒嚴令を布くに至りしは、[illegible]世界に誇り正義人道を標榜し弱者の味方を自任せんとする米國に執りては極めて痛切なる皮肉であり、文明先進國として大耻辱と云はなければならぬ。

米國に於ける白色人種の爭鬪に就ては既に久しき以前本紙上に於て紹介せし如く、表面には無教育なる黒人種の白人種に對する不道德的なる行爲が導火線となり茲に平素の人種的偏見が爆發するを常とするが、大規模なる人種戰の場合は單なる人種的憎惡の觀念以外、常に經濟問題を附加し往年聖路易市の爭鬪もそれであり、今度の騷動もその直接原因は白人婦人を犯さんとせし黒人か私刑に處せらるゝを恐怖し[illegible]隊の黒人が彼等を保護せんとしたるにその端緒を發して居るが、眞因は平素よりの[illegible]問題に發する所多く、一例を擧ぐれば同地黒人町にて黒人の經營する活動寫眞小屋に對抗して白人も黒人町に侵入し茲に反目を生じ居るが如き即ちそれである。

白人が白婦人を犯せば法律の問題となり、黒人が白婦人を襲へば群盲がこれを處罰する、米國に於ける黒白人種反感は斯る際に遺憾なく發揮され、特に黒人の野蠻無教育を理由として彼等を啓發せず寧ろ虐待し、黒人の所有武器を押收し、武裝せる白人を以て黒人町を警戒せしむるが如き不法なる場合多く、従つてその解決も姑息となり一時的手段を執りて顧みざるの弊習あるは吾人の深く遺憾とする所である。

[illegible]千九百十四年の大統領[illegible]に對して米國內に於ける黒白人種問題を解決すべ[illegible]黒白人種代表者を以て一個の委員會を組織し、中央政府監督の下に凡ゆる方面よりこれが研究を試みて人種爭鬪を未然に防ぐべしとの提議を試みたることありしが吾人は更らにその提議を擴大してこの種の委員會に對し市政調査委員會の如く法律的權能を賦與し、各地方と連絡して如何なる種類たるを問はず凡ゆる黒白人種爭鬪を審理調査し、裁判所と協力以て適當然して公平なる法律的制裁を加ふるに至らむことを希望し、止まざる者である。

日英同盟延期通牒
日英米三國同盟の提唱說
米政府は異議なしと稱す

信憑す可き筋よりの報道に依れば日英同盟改訂に就き最近英國より我が政府に對して同盟は現在の儘一年延期し其の間徐ろに商議する樣提議し來れる由なるが右は米國の思惑を考量しての結果ならん＝本社東京特電一日發

政友會機關紙『中央新聞』は報じて曰く英政府今回の提議は今月倫敦にて開催さるべき自治領首相會議の爲めなるべく英本國政府は同盟關係繼續を希望し濠洲及新蘭土も同樣なれば加奈太の反對も同盟關係が何等米國に影響せざるを了解しなば直ちに消滅せんと＝東京一日發

首相ロイド ジョージ卿は議會の質問に答へて曰く日英同盟繼續奈何は自治領首相會議後ならでは判然せず、これが批准に當り政府はその一切を議會に公表して議員の自由討議に一任すべしと＝倫敦卅一日發

大統領ハーデング氏が急進派議員の期待に反し世界政局に投じ米國の外交政策を樹立すべしとは消息通の豫想する所にして日英同盟の繼續に對しても啻に反對の意を表せざるのみならず寧ろこれを奬勵すべく西部諸州選出議員其他孤立主義標榜派の反對を一蹴すべき形勢なり、即ち米國政府の態度は日英同盟を以て米國に對する威脅と認めず米國の政策に合致するものなりとの意見を有し居るが故に六月十五日を以て開催すべき英國自治領首相會議が同盟條項に大變革を與へざる限り米國は同盟關係再訂に贊同せんと云ふにありと＝華府一日發

備考　右は紐育ウォールド紙に達せし華府特電なり

來るべき自治領首相會議に於て日英同盟繼續討議に際し米國をこれに參加せしめて三角同盟を形成すべしとの提議は多分濠洲首相より發せらるべく米國にして若しこれを拒絶しなば英國政府は更らに來るべき日英米海軍々備縮少會議に於て他の形式を以て提議する筈なり、英國政局は目下東宮殿下の御渡佛と共に日英同盟の贊否主張に忙殺され居る有樣なるが英國政府が同盟關係繼續を希望する理由は三個あり、即ち(イ)英國政府は自治領政府よりも滿足なる談判を日本となし得、(ロ)英國は日本と何等かの形式に於て協約を結ばざる可らず、然して若し斯る協約にして自治領政府が分離的に日本と締結せば大英帝國の團結一致に障害を及ぼす、(ハ)日本は支那に於ける過激派主義の勢力扶殖を防止すべき唯一の保障なり、以上の理由は英國をして日本と同盟を繼續せしむるに足る可く自治領首相會議は六月下旬ならでは開會の運びに到らざらむ＝倫敦卅一日發

備考　右は紐育トリビューン紙の倫敦特電にし、同紙は同時に華府特電として急進派議員の反對論を掲載したれど既に本紙にて其の概要は報道せし所なれば茲に再譯せず

本社東京特電（日本電報通信社發）

田中陸軍大臣辭表を提出

田中陸相は愈々正式に辭表を提出し後任者には現陸軍次官山梨半造中將を推薦せるが原首相及び山縣公もこれに同意し今日宮中にて親任式を擧行したるが軍務局長津野一輔少將は陸軍次官たるべく[illegible]派遣軍參謀長[illegible]少將[illegible]に決定せり＝一日發

滿鐵社長更迭し公使昇格

南滿洲鐵道會社々長早川千吉郎氏同副社長松本烝治氏任命今日發表され在白耳義公使館爾今大使館となり駐劄公使安達峯一郎氏は大使に昇格せり＝一日發

團体交涉權の承認を要求

攝津製油會社職工二百名會社に對して團体交涉權承認及び解雇手當制定を要求せるも會社側の拒絶する所となり同盟罷業行ひたるが住友伸銅所職工も亦不穩狀態にあり＝一日發

西比利亞撤兵延期
セメヨノフ將軍の出馬說

浦鹽斯德政變の結果該地方の安定保し難き事情に鑑み西比利亞撤兵當分延期すべく廟議決定す＝本社東京特電二日發

旅順に亡命中なりしセメヨノフ將軍の浦鹽行は反過激派の一致を分裂せしむるの恐れあり、浦鹽新政府のマークロッフ氏は電報を以て將軍の浦鹽行中止を懇請せり、マークロッフ氏は舊露都の新聞記者にして極東通を以て聲名あり、浦鹽の政變は西比利亞一帶の反過激派熱をして益々傳播せしむ

極東政府浦鹽の政變反抗

齋多極東政府はキマンに兵力を集注して同地附近にある反過激派軍スモリン將軍の軍隊に對抗せんとし更らに浦鹽より亡命せし共產黨と協力しスコトゥの防禦線を張りたるがハバロフスク、ブラゴヴスチャースク等に極東政府軍隊に革命を起してカッペル軍に投じたりとの報道あり、米國商務官アボット デヴキス陸軍少佐は極東政府の狀態視察中なりしが廿二日同政府外相クラスノチエコッフ氏と會見したり

鐵道軍事的管理と動員令

同政府藏相キヴボッフ氏はアボット氏に對し極東政府は日米及支那の援助と政治的承認あらずんば到底生存する能はずと述べたるが浦鹽政變の結果極東政府はアマー鐵道を軍事的に管理して動員令を下しイルクックの勞農軍將校は共產黨軍隊に檄を發してカッペル軍の共同征伐を慫慂せり＝東京二日發

スタンバルグ將軍も動く

四月以來極東政府に反抗中なりし男爵アンヂャーン スタンバルグ將軍の軍隊はチタの西北に位し滿蒙國境より西方百哩のボーサを占領し鐵道線路を切斷しナーチンスク、ストレテンスクを包圍せり＝北京二日發

備考　浦鹽政變に關し當地露國協會に達せし浦鹽發電に依ればセメヨノフ將軍浦鹽新政府の首領に當選せりとあり

内田外相の政局觀
ヤップ島海電國際化提議

報知新聞は報道して曰く日本は米國に對しヤップ島に於ける海電の使用權を賦與してこれを國際化すれど委任統治權は斷じて放棄せざるべしと

憲政會委員内田外相訪問

憲政會政務委員は本日外相を訪問し内外政局に關し種々質問したるが對支聯合借款に關する日本の滿蒙利權放棄說に關し外相はこれを否定し日本は是等地方の經濟及國防利權保證を要求し列强もこを承諾したる所にして英米がこの協約の精神を尊重するは疑を容れざる所なりと云へり

山東省と日支直接交涉期

ヤップ島管理に關しては『勿論日本は管理權を固執すべければ海電問題に就ては目下華府當局と交涉中なり』と述べ、西比利亞撤兵は時期尚早なりと說明したる後日本は新對支政策を樹立し山東省問題に關し支那政府と直接交涉中なりやとの質問に對し『日支直接交涉は未だ開始し居らず』との答辯を與へ委員は引揚げたり＝東京二日發

在米外國人保護法案提出

共和黨議員ケロッグ氏は米國辯護士協會の提案なる在米外國人保護法案を議會に提出し委員附托となりたるが右に依れば條約國たる外國人に對し州乃至一縣が條約違反の待遇乃至法律的制裁を加へ[illegible]場合大統領は檢事總長乃至陸海軍を利用する共斯る不法なる[illegible]爲を防止するの權能を有すといふに有り、若し右の法案にして通過せば加州排日土地法の如き中央政府の權能に依りて無效に歸すべく注目に値す＝華府二日發

獨佛軍の白兵戰

南部シレシア地方のルーゼンに駐屯する軍隊は波蘭國境を警戒中なりしが三千人より成る獨逸義勇軍は突然佛軍を包圍して攻擊に及びたるも佛軍は裝甲自働車を利用して擊退、獨逸側の死傷多數なり＝オベルン二日發

地理的了解提議

チエコスラヴアキア共和國外相ベネーシュ氏は本日倫敦に來り國際聯盟規約には何等國家間の地理的了解を禁止するの項目なし故に各自は此際平和的手段を以て地理的了解を聯盟規約に插入すべしと提議したるが同外相は本年卅七歲の少壯外交官なりと＝倫敦二日發

米人虐待說否定

勞農露國當局者は最近米國新聞紙が露國に於ける在留米人が甚だしく虐待され罪なきに關らず投獄されつゝありとの報道を公式に否定し斯の如きは反過激派思想を宣傳する資本家的謀畧なりといへり＝倫敦二日發

大統領の平和論

大統領ハーデング氏は本日アナポリス海軍兵學校卒業式に列席し演說して曰く米國は平和を好愛する國家にして余は諸君が戰場に出づるが如き機會なからんことを希ふ者なれど然かも米國の權利を保護するの必要生じなば諸君は直ちに起つて國家に盡す覺悟を常に養成せざる可らず＝アナポリス二日發

留置場【四】
坂本喜久男

『オイ兄弟、俺の煙草もこれつきりになつたがお前が金を持つてゐるなら置いて行かさうぢやないか、その交換條件として俺は君にバナナを進呈する』隣りの前科者は、今一本の煙草にセンチメンタルな氣分になつて涙ぐむでゐた彼にさう云ひ乍ら鐵柵の間から黄ろいといふよりは最う腐りかゝた樣な、褐色のバナナを一本手渡した、そして彼が返事をするのを待ちもしないで、

『ヘーイ、番人』と聲高く二三度呼び續けた、その聲はがらんとした長い廊下に細長く響いて彼はふつと淋しい氣になつた。

『ヘーイ』彼は今度はより聲を高くして呼んだが、更らに、『ヘーイ、ミスター ワッチマン！』と怒鳴つた。右隣りの見知らぬ前科者はそれでも根氣好くミスターを連發して聽て舌打ちをして、

『奴は今日の晝間このバナナを買はす時俺がチップを遣らなかつたので怒つてゐるのサ、何あに今にやつて來るよ、少し勿體振つて焦らして置いて又口錢をとる氣なのだ、こんな奴が俺達の番人をするなんざア、聞いて呆れるぢやないか、若しこの鐵柵でもなかつて見ろ、そして俺達が茲へ來る必要がなかつて見ろあんな奴等は到底食へつこなしサ』こんなことを云つた。

彼はお前の金といふ言葉をきいて俄かにポケットをあちこちらと探し出した、襟飾のピンも室の鍵も手帳も何も彼のポケットには殘つてゐなかつた。『到頭やられたな』彼はさう氣がつくと、やきもきとした氣につて手荒くポケットも裂ける樣に失つたものをどうしても取返す氣になつた。

漸く、お金だけは内側のポケットに、それでもあんなに醉つてゐ乍らお金だけは穩して居たといふことが彼には力強い皮肉であつた。然しそれでも安心は出來なかつた、お金はあつてもその外のものが彼には心惜しくつて堪らなかつた。

その中に右側の入口にがちやがちやと鍵の音がして、重い扉がキーッと物凄く開いた。ミスター番人が來たのである。今までぷん／＼怒つて居た隣りの前科者は、宛然別の人の樣な溫和な、平和な聲で番人に時間を聞いたりなんかして、最後に煙草を買つて呉れと頼むだ、その金は隣りの兄弟から貰つて呉れとも云つた。

（兄弟！俺も前科者の兄弟になつた）彼はさう思ひ當ると、俄かに恐ろしい罪を犯した內人の樣な心持になつた。自分の眼か丁度死刑囚人のやうにぎろりと光つて、もう六十五六にも達しさうな白髮の番人の姿が自分に較べて何んとなく神々しい樣な心持が感じて彼は堪らなくなつた。

『煙草を買つて下さい、そして私の所持品を探して下さい』

彼はさう頼むで番人に一弗の紙幣を與へた、一弗で足りなければ二弗でも出す。（何卒番人さん、何んとかして[illegible]の苦痛を除いて下さい、頼む、頼む）と彼は心にさう囁いた。

番人は物馴れた態度で返事もしないで出て行つた、ギーッと再び閉る扉の音は彼をこの上となく嫌な憂鬱の世界に導いて行く。

家柄や門閥を無視
——爲やうと爲る氣持ち
小林又七郎氏夫人
その面影

丸い三脚を寢せた次ぎには二つのクション、其次ぎには船底の子供椅子が横に寢せられた。さうして山や谷や險しい崖にたとへられた此一すぢの道を、今年三歳半になる坊ちやんは三輪車のハンドルに力を籠めて乘り越さうとして居る。そしてレースの窓掛けの掛つた窓ぎはに夕日を浴びて並んで腰を下ろし、此の小さい冒險家の樣子をじつと眺めて居る二人の婦人の顔には自らな微笑が浮んで居た。

然し車は容易に動かない、すると一寸の間顔色を窺ふかの樣に、黒つぽい着物を着た婦人の方に上目を使つた坊ちやんは、もう一度足に力を籠めてハンドルを持つ手を動かした。變り色の着物を着たも一人の婦人は坊ちやんの方から子供に對して幾分暗示的な表情を持つて默つて眺めて居られる母親の方へ目を移すと

『やはり男のお子樣で被在いますね』と言つて微笑の波を顔一面に漂はせた。

『まことにあの通りの惡戲者で困りますの、だから他家樣の樣に家の内を綺麗にきちんと整へて置くなど云ふ事はとても出來ません』と仰有る母君と云ふは日本綿花株式會社支店長小林又七郎氏の夫人で、今一人の方は――――。そして子供には關係無く再び二人の間には先刻からのお話の續きが取り上げられた。

『活動寫眞にとるなどゝ、日本だつたらそれこそ大變でせうかね、然し皇太子殿下も今度は可なり御苦勞遊ばして被在いませうと存じ上げます。活動寫眞で拜見致すのでムいますけれど握手一つ遊ばす御樣子でも御心の内が拜察される樣で、拜見して居りましても何んだかハラハラされるんでムいますよ』と夫人は大阪辯の調子で、此程見て來られたと云ふ歐洲御漫遊中の日の御子の活動寫眞から得られた御感想を、さも深い御同情をお表はしになるかの樣にお話しになりました。

『今度日本にお歸り遊ばしたら何かの點で種々なお考へやお感じをお催しになる事と拜察致されます。日本の將來から言つても殿下御自身から申し上げても、今度の御旅行は決して無駄では無からうと存じます』

『さやうでムいますね、日本に居りましても多少さうした感じは無いでもムいませんでしたが米國に參りましてからは倚更ら家がらだとか門閥だとかいふ風なものを無視しやうと爲る氣持ちは強くなる樣に存じます。他の皆樣でもやはりさうしたお感じは吃度おありで被在るだらうと存じます』

『ねゝ、もう日本にづゝと居られたら幸だと存じます、然らばいふ事もなられたらと始終願つて居るのでムいますけれど、何しろ自分の意志通り動くといふ事は出來ませんから、お務めもして居ります本店の命令に從はねばわけには參りませんから、然し日本へ歸つて家を持つといふ事は何と無く不安な氣が致します。學校を卒業すると其儘御飯の炊き方も知らずに參つたのですし此方ですと是でも私が女中には敎ねてゆけますが、日本へ歸つてからの事を思ふと丸で見當がつかないのでムいますよ。

『はい、スプリング コーズだけ取つて見ました。まだなかなかお客樣に出せる樣なファンシクキングまでにはよほど道程がムいますの。さ樣でムいますね

『ソーイング クラス ですか』割合に澤山の奧樣方が見ねますね。私は參りませんの、第一家にミシンからして買ひ込まなくてはならないし、其に元來私は餘り好きではムいませんものですから』

即ち本年五月の輸出總計三三九、九一四、〇〇〇弗、昨年同期六八四、七一七、〇五八弗、輸入は二五四、五七一、〇〇〇弗、昨年同期四九五、七四〇、〇七五弗にして日本への輸出は昨年の同期五千四百九十六万七千九十九弗が千二百十四万七千弗となり輸入は昨年の四千二百十八万千七百十九弗が二千三百六十三万六千弗の減少を示した。

新設資金
五月中は減少

本年五月中に於ける米國鐵道其他の産業機關の新設資金總額は合計一億七千七百六十三萬七千九百弗で昨年同期の二億四千五百卅五万三千二百弗に比して著しき減少で四月の社債發行額二億九千六十六万八千弗の大部分は大北鐵道其他大部分を占めたが最近産業機關の社債は激增の傾向で一億二千二百九万五千弗となり鐵道社債が二千六百七十九萬八千九百弗昨年同期の六千六百五十七萬五千弗よりも異常の減少なるに拘はらず獨り産業機關の社債のみ增加しつゝあるは[illegible]本年一月以降の新設資金は昨年同期の[illegible]は昨年の四千百五十二万四千八百二十弗に對し八千六百二十五萬四千三百五十弗に達して居る而して五月中に於ける新設資金の內容は次の如くである

【イ】鐵道會社

公債	二四、二九九、九〇〇弗
手形	二、五〇〇、〇〇〇
株券	無
合計	二六、七九八、〇〇〇
昨年	六八、五七五、〇〇〇

【ロ】産業機關

公債	一二二、〇九五、〇〇〇
手形	一四、〇七五、〇〇〇
株券	一四、六六九、〇〇〇
合計	一五〇、八三九、〇〇〇
昨年	一七六、七七八、二〇〇
總計	一七七、六三七、九〇〇
昨年	二四五、三五三、二〇〇

倚ほ今月中に各地大産業機關代表者と銀行家との間に證券發行に關する協議を開始する筈であるが五月中に於ける公債、株券、手形等を含む證券總額と其內容は次の如くである（千弗單位）

鐵道	一七、〇〇〇、九
運搬業	九、六九八
公共機關	三七、四〇〇
鋼鐵	一、八二五
織物	無
製造業	六〇、三四〇
其他	五一、一七四
合計	一七七、六三七、九
昨年	二四五、三五三、二

本年五個月間の總計 一、二六三、一三八、一〇〇弗

昨年五個月間の總計 一、五三三、七九三、七〇〇

對歐貿易
輸出減少狀態

本年四月中の米國對歐輸出が三月よりも二千四百五十七萬七千弗、昨年同期よりも一億八千八百九十万弗減じた事は既報の如くであるが最近に至り商務省は其內容を發表したが重なる歐洲輸出額を昨年同期及び戰前即ち千九百十三年當時と比較すれば次の如し（右から本年、昨年、千九百十三年の順）

國		本年	昨年	千九百十三年
英國	輸出	八三、七八五、〇〇〇弗	一三三、七一三、五四一	四五、八三〇、七二八
	輸入	二六、一一六、〇〇〇	五二、八八九、五〇四	二一、三八四、四八九
佛國	輸出	一三、五八一、〇〇〇	五七、七〇〇、四六四	一〇、二三一、七〇二
	輸入	一一、五九〇、〇〇〇	一四、六二七、八三六	一〇、二三一、七〇二
伊國	輸出	一三、六三四、〇〇〇	四三、一四二、九八七	五、八五七、七二二
	輸入	五、四〇四、〇〇〇	七、二四一、六四九	五、八五七、七三二
獨逸	輸出	一九、一四二、〇〇〇	二三、四七〇、六四二	二二、二五八、五七二
	輸入	六、六七五、〇〇〇	六、三六八、九五二	一四、二二六、一一一

前各國への四月中の輸出入內譯を見るに左の如し（右は輸出左は輸入）

	輸出	輸入
歐洲	一七四、六四五、〇〇〇	六九、一四六、〇〇〇
北米	九四、三〇七、〇〇〇	八九、一四六、〇〇〇
南米	二〇、七一七、〇〇〇	三〇、五三五、〇〇〇
亞細亞	二九、八五九、〇〇〇	五三、一一四、〇〇〇
太洋洲	一四、六一〇、〇〇〇	七、九三一、〇〇〇
南亞	五、七七五、〇〇〇	四、一一八、〇〇〇

新會社組織
八百五十七件

五月中に於ける米國の新會社組織（登錄濟資本十万弗以上）數は八百五十七で資本總額六億百四万四千弗、昨年の同期九百七十九件、十四億千七百六十一万三千弗、四月の千百廿五件、九億八千七百八十九萬四千九百弗に比し非常の減少だが是れ全く最近に於ける貿易不振の爲す處で此中には大會社の合併も含まれて居る、而し其重なるは

石油及び瓦斯會社	一二、九二五、〇〇〇弗
汽船會社	二、二九〇、〇〇〇
化學工業會社	二、四〇〇、〇〇〇

等で一月からの總計は四十四億四千百四十九万四千九百弗で昨年同期七十五億八千六百九十八万四千九百弗と比較し得べく、休戰條約締結後の總額は

石油及び瓦斯會社	七、三八〇、三九九、二〇〇弗
汽船會社	八八四、四六〇、五〇〇
化學工業會社	六〇九、九六六、九〇〇

即ち總計八十八億七千四百八十二万六千六百弗であるが五月中の新會社組織中資金百万弗以上のものを地方別にすれば次の如くである（千弗單位）

デラウエーア	三六六、〇七五
ペン州	一五、〇〇〇
ニユージヤアジ	六、三〇〇
紐育	五、五〇〇
メーン	一、五〇〇
マサチユーセツ	一、五〇〇
本部諸州合計	三九五、八七五
其他	四四、八〇〇

倚ほ資金百万弗以下十万弗以上の者は次の如し（千弗單位）

デラウエーア	五九、〇三六、五
紐育	二七、三三五、五
ニユージヤアジ	一七、八〇〇
マサチユーセツ	一一、六七〇
コネクチカツ	二、〇〇二
ペン州	一、二〇〇
メーン	一、一五〇
ロードアイランド	三〇〇
本部合計	一二〇、五〇四
其他	三九、八六五
總計	六〇一、〇四四

本社東京特電 〔日本電報通信社發〕
五月の物價上騰

大阪朝日新聞の調査に依れば五月中の大阪物價五十種中瓦斯糸紡績絲等廿八種は騰貴し砂糖石炭、木炭等十三種は下落し米醬油、薪、石油、麻、等九種は保合で平均指數二六二・一四となり四月から二・七五騰貴したが前年同期に比し一一三の激落で頗る變則だが是は財界の稍持直した反映と見るべきも輸出阻害の虞れがある、要するに物價反撥の主因は（一）金融少しく緩漫なる事（二）處分物は曲りなりにも大部分處分濟となれる事（三）各種商品の生産減少せる事（四）輸入の手控ねされた事等で中產階級の購買力は衰へず＝一日發

御機嫌いと麗はしく 東宮巴里へ御入京

佛國國民感激して御奉迎 日東と歐洲の親善を高調

皇太子裕仁親王殿下には本日巴里市サーン ラザール停車場に御到着佛國官民の熱誠なる歡迎を受けさせられた。即ち步兵一個大隊は儀杖兵として軍樂隊と共に停車場前に整列し特別列車の停車せし步廊は眞紅と金色の絨緞を敷き共和國近衛正規兵整列して美觀を添へたるが佛國大統領及首相を代表する內相ムラウー、海相グイストー以下文武百官は駐在中の我が海陸軍將校及び外交官十三名と共に御出迎申し上げ、殿下には御機嫌いとも麗はしく御降車あり、停車場に密集したる佛國民の歡呼聲裡に御滯佛十日間中の御宿所たるべき我が佛國大使館に入らせ給ふたが此時大統領ミルラン氏は直に自動車を驅りて同所に殿下を御訪問あり大統領のエリゼー宮殿に歸るや入口に於て御答禮として御訪問ありし東宮と御會見に相成つた。

佛國新聞紙の御歡迎社說

巴里で發行される新聞紙「リバーテ」は本日の社說に述べて「此の若き日東の皇太子を迎へるに當りて吾人は特に重大なる意義あるを感ずる、蓋し今から十年乃至二十年後の日本の政策は今日御巡遊の未來の元首が受け給ふ印象から大なる感化を受くるなるべく今回殿下の御巡遊が日本人にとり歷史的意義あるものなると同時に歐洲にとりても其意義の深甚なるものがある、茲に尤も奇異に感ずるは茲數日ならずして濠洲の首相ヒユーズ氏が亦巴里に來遊する一事である、世人も知る如く同洲は米國と同じく日本移民の入國に反對し日本の太平洋上に於ける優越を怖るゝ國家であるが事實に於て是等の干繫諸國政府は將來世界平和の鍵を握るものであつて若し是を國民に一任するならば太平洋といふ名は將來滅絕するに至るかも知れぬ、黃色人種對白色人種といふ人種戰の危險は今や水平線上に現はれむとして居る、賢明なる政治は斯る野心と危險とを速に除去する事に努むるに在る。日本の東宮殿下は今回の御旅行に於て歐洲の慘狀を親しく御目擊遊ばされ近代國家間の爭鬪が如何ばかり悲慘なるものなるかを充分御感得遊ばさるる御事と信ずるが、冀くは東宮殿下が將來日本國民の御指導となられし後も此歐洲の慘狀の御記憶を永久に御抱懷し給はれむことを云々」

エリゼー宮殿にて晩餐會

大統領ミルラン夫妻は六月一日大統領官邸なるエリゼー宮に正式に殿下及び供奉の諸官を請待してルデイナード ガラ(公式晩餐會)を催すべく、十日間御滯在の後殿下は白耳義に赴かせられ次で伊太利、羅馬尼亞を御訪問あり九月廿日を以て東京へ御歸還の御豫定と拜聞す。【巴里特電卅一日發】

綾部の伏魔殿 大本教〔上〕

人心邪教を離れ 閑古鳥鳴く本山

去る二月十一日の本社東京特電は[illegible]大本教の教主一派收監に關する新聞記事掲載解禁の報を傳へたが茲に其詳報を揭げる事とする

擒擧に至る經路 ―内部擾亂の陰謀

出口直を教祖とする大本教に當局が懷疑の眼を注ぎ始めたのは餘程前からで、常に五六人の刑事を信者に裝はせて入込ませて內部の狀を探らせて居たが昨春來同教發行の「神靈界」及「大本時報」等に不穩の立辭を弄する個所が頻々としてあり、殊に教祖お直婆さんに明治廿五年艮の金神が乘移つて言はせたといふ所謂『お筆先き』なるものに依ると其時から三十年の後即ち今歲は彼等が言ふ處の神業の完成期に當つて居り、世の立て更へ造り直しの時が來たとて何か世の中に一大事變が勃發するかの如き噂を立てた、斯る不穩の言辭を聞いて當局は一層細心の注意を拂つたが然し確かな證據を掴む事は出來ないで暫く時を待つて居る折から幹部の一人の淺野和三郎と犬猿の間がらである豫備陸軍步兵大佐石井彌四郎の一味を以て組織されてる「皇道擁護團」なるもの〻機關紙「皇道新報」第三号の來客問答中に內輪喧嘩を始め更に同教內部の秘密までも當局に陳述するに至つたので茲に直接取調べを開始するの端緒を得た、斯くて同教教祖補出口王仁三郎と大日本修齋會總裁淺野和三郎の二人を不敬罪並に新聞紙法違反として、又大本時報發行兼印刷人なる吉田祐定を新聞紙法違反として告發檢擧するに至つたのである、

數百の警官大擧 ―一齊に家宅搜索

二月十一日夜來活氣附いて來た京都府警察本部では市內の各處に非常召集を發して十二日の朝五時迄に京都驛と二條驛とに集まらせ、六時に藤沼警察部長は脊廣姿で京都驛に現はれ其處に待つて居つた各署から撰拔された武裝警察隊を卒ゐて加藤、戶塚の兩豫審判事と中田檢事とが一緒で山陰線列車に乘つて綾部へ向つた。他の一隊は二條から同じ列車に乘り込み總勢百三十人と云ふのであつたが其上に綾部警察署が總出で合體し、更に福山からも舞鶴からも應援隊が來たので人勢は今は二百人を超ゆる勢となり、大部分を加藤判事中田檢事藤沼部長の三人で指揮して綾部の町の東南端に高く聳ゆ立つ黑門構への大本教本山へ押し寄せ人つ子一人も洩らさじとぎつしり取り卷いた。一方に又小人數に分たれた幾つかの分遣隊はそれ〴〵幹部に卒ゐられて淺野和三郎の宅、大本教出版物專賣書店の神戶堂、石井彌四郎の宅(皇道擁護團本部で皇道新報發行所)等を一時に襲つて家宅搜索を行つた。

門前で萬歲三唱 ―俺迄無智な信者

本山を占領して內務局に陣取つた加藤、中田、藤沼の三隊長は各々刑事二人正服巡查七八人を隨へて五班に分れ、第一班は教主殿、第二班は統務閣、祖靈社祭務局、第三は黃金閣、教祖殿至誠殿、大八洲神社、第四は受附臺所 第五は出版局へと手分けして、天井から床下迄、黃金閣の下の岩穴迄綿密に搜した、其結果として日本刀數十、秘密書類、寫眞、其他種々の證據物品を押收し、此量牛櫃數個に滿つるものを二臺の荷車に載せ十數人の巡查が之を警衛して一先づ綾部警察署へ引き上げた。それから淺野宅へ向つた中川警部の一手を始めとし神戶堂、石川宅等に於てもそれ〴〵多數の物品を取り上げ同じく是を荷車に積んで引き上げて來、淺野吉田の二人は固く手錠を箝められて綾部署へ引致されたが是迄の成行を驚いて見て居つた信者の群は是を見て是も亦皆『お筆先き』に據る處だと言つて本山表門前に集まつて萬歲を三呼したとは、どこまで馬鹿げた百姓だらう。

爆彈ならぬ金貨 ―美人の鎭魂歸心

當時種々不穩の噂が傳はつた中に同教青年團長として六千の青年信者を卒ゐて居ると稱へてゐた某が爆彈を藏くしてゐるとか多數の刀劍を貯へてゐるとかの事があつた、そこで搜索の節此某と云ふに爆彈を出せと言ふと地下室から重さうに一つの函を持ち出した、そして『さあ爆彈だ』と言ひ樣其を差し上げた。警官等は思はずたぢろぐと、其刹那函は床の上に投げつけられた、轟然一發と思ひきや音は無くて中から出たのはざらとした金銀銅貨でざら〳〵と四邊に飛び散つた、あつけに取られた警官等を尻目に懸けた某は『大本教の爆彈は是だ』と胴鳴つたが其は二万圓餘の金額であつた それから丸で活動にでも現はれるやうな奇怪な構造が本殿から黃金閣に通ずる秘密室にある事が發見された。地下室の中央に薄暗い渠穴があり其が黃金閣の大池に通じ門を外せばごつと流れ込む大水に其穴は塞つて了ふといふ爲掛け、是は万一の場合に監禁して置いた人を一度溺死させて了ふ爲組みの者でなる、此外彌勒殿の蝸牛室に通ずる拔け穴があつて其中に三坪程の地下室がある、是は無言の業を爲る爲の處とあつて數知らぬ美人信者が此處で特別の鎭魂歸心術を行はせられたと云ふ處だらうな(次号完結)

二千の白人武裝して 黑人住宅區を燒打

十町に亘る家屋悉く燒失す ―オクラハマ州ツルサ市一日發

今曉から夕方に亘り當地に演出された黑白人種戰は九名の白人を含むで百七十五名の死傷者を生じ十町に亘る黑人町は燒き拂はれて黑人は路頭に迷ひオクラハーマ州國民軍四個大隊は知事の令に應じて暴動地に出動しツルサ市上に戒嚴令が布かれた

戒嚴令施行さる

騷動は知事の軍隊出動に依つて漸く鎭まり軍隊は白人等の武器を押收したが燒かれた一廓は火未だ消えず、燒け失せた財物の價は二百五十万弗と見積られた。商業會議所は市民大會を開いて被害民の救護を計つたが一說に依ると同地方は黑人の勢力が盛んで綿花耕地が段々彼等の手中に歸せんとする形勢であるので之を恐れた白人の野心家が群盲を使嗾して此暴動を起させたのだと云ふ。

―白人少女を襲ふ

今回の爭鬪の原因として種々の風說はあるが直接のそれは一黑人が白人の一少女を强姦せんとして捕つたが町の白人等が此黑ん坊をリンチするぞと云ふ噂が立つや聞き込んだ黑人等は隊を作つて押し寄せ來り私刑から犯人を救ひ出さうと監獄を取り卷いたので是を見た白人等は承知せず忽ち集つた數は二千人手に手に鐵砲を携へ來り黑人團目がけて擊ち掛けたのが初まりで時立つに從ひ雙方の人數は次第に加はり處は見る間に黑白人の戰鬪場と成つて了つたのである、市の警察は全員を集めて其場に出動したが警官等は白人軍に應援し黑人を捕へては投獄したので白軍の勢威は次第に加はり少しづゝ退く敵軍を追つて彼等が住區に押し詰め諸方から此一廓に火を放つたので十町に亘る黑人住區は恐ろしい火焰に包まれ二万の住民は命からがら逃げ出し今は軍隊保護の下にテントの中に其日を暮して居る。

―損害二百五十万

同胞の自殺 ―憂鬱狂らしい

昨三日の朝七時過ぎ西六十五丁目旅館太陽の前で異常の物音がしたので止宿人等は驚いて驅け出して見ると同胞の一人が寢間着で眞赤に染つて倒れて居るのであつたが家の中へ抱むと直ぐ息は斷れて了つた。此人は神奈川縣人で倉田爲三郎と云ひ年は四十五六歲、平生溫なしい人であつたが三年程前妻に死なれてからがつかり氣を落し其後は憂鬱病に罹り幾度か死なうとしたが死に切れず今日まで生き延びて來たのであつたと。



紐育日本人會最初の

名譽會員

【推選決議】

高峰讓吉博士

本年度第一回紐育日本人會理事會に於て滿場一致前會長高峰讓吉博士を名譽會員に推選したるは本紙既報の如くなるが、博士は昨冬以來宿痾未だ癒えず目下ノースカロライナ州の温泉地に靜養中にして最近の報道によれば體量稍增進し元氣も恢復し來りたる由なれば今夏メリーウオルドの松楓山莊に於て更らに靜養を加へたる後再び博士特有の活動を開始するに至るべく、吾が在留同胞社會は一日も速かに[illegible]博士の温容に接せむ事を希望しつゝある次第なり。左に日會より博士に對して通牒せる名譽會員推選文を意譯すべし

高峰讓吉博士が千八百八十四年米國に在住以降吾が在留同胞社會の一般的利益を增進せむと欲し有らゆる方面に異常の勤勞を致したる上に於ては蓋し在米邦人中の第一人者なりと謂ふべし。而して博士が特に日米人間の親密にして理解ある友誼的關係を鞏固にせる努力は其溫厚なる資性と光彩ある學殖並に聰明なる指導とに負ふ所甚大なりとせざるべからす。

本會に對しては博士は方さに慈父の地位に任り、第一期より第五期に亘りて會長の要務を執り本會現下の昌運を招徠するに貢献せり。

本會は頃者改訂したる會則の明文に基き理事會に於ける滿場一致の決議に依り茲に高峰讓吉博士を名譽會員に推選す。

排外思想弊害打破

早稲田大學教授 安部磯雄氏談

予は自己の關係して居る野球團[illegible]と云ふ好背景を有するがためであらうが、來米の途次ホノルル・[illegible]桑港に上陸した際でも毎日的感情を味はなかつた。尤も排米國に於ける各方面の言論に意を用いて見ると一般的に排外思想の存在を認め得るのである。一面日本に於ける[illegible]排外思想も隨分[illegible]つて殊に排米感情に滿ちて居るのもあるが頗る[illegible]であるのは[illegible]の將校中[illegible]の集會に臨み公々然米[illegible]すべきは米[illegible]心を煽動して日米衝突の機會を[illegible]とするのは畢竟日本に於ける軍閥の餘殃である。就中陸軍々人は世界大戰中自己の憧憬し居たる獨逸陸軍の優秀なるを過信し其必勝を唱導して居たれ共、自己の期待を裏切られた爲めに失望憤慨したのは無理ならぬ所であらう。

米國にありても大戰終熄後アメリカン、レジョンの一團が出來て益に排外思想を鼓吹し無智の群衆は亦之に雷同附和するの傾向がある。乍併有識者の階級はつとめて此の排外思想を除かうと云ふ誠意を有し夫々の方面に相當の運動を試みて居るのみならず日本の有識者も亦武力の衝突を避けんとし[illegible]努力しつゝある次第であるから日米の有識者が提携して双互に眞面目なる理解を遂ぐならば必ずしも日米國交の前途は悲觀するに足らぬと考へる。予がボストンに於てハアヴワード大學名譽總長エリオット博士及びビーボディ教授達と會合した折にもエリオット老博士は起つて一場の演說を試み[illegible]米人中日本が菲律賓群島に垂涎し居るなどゝ云ふ猜疑心を有するならば非常なる誤解であるのみならず日本は隣接した菲律賓の[illegible]を抱懐するものではない。日本は決して斯の如き侵略的野心を[illegible]のみならず日本は[illegible]の平和と[illegible]達とを希望するが爲めに寧ろ其米國支配の下にあらむことを祈つて居るの事實は軍閥の頭目と稱せられた日本の有力なる政治家の曾て予に言明した點に徴するも明瞭である』と說いて日本に對する米國の猜疑心の理由なき所以をエンフォースした。

予は市俄古大學並にインデアナ大學の要求に依りて日米關係に就ての意見を草し置いたが、ギュリック博士に諮つて、米國雜誌社の希望とあらば公表せむと思つて居る。要するに理由なき猜疑心、排外思想は機會ある毎に之を剪除して出來得る限り速かに掃蕩し以て國際間の平和を維持するは急務中の急務である。

早大一行

野球選手團は到處にて驩迎

費府に出征 早稲田野球團の一行は前號所報の如く去月三十日ペン大學との對抗試合を了りたる後同夜ホテル・ノーマンディに於けるペン大學々生主催のレセプションに臨席したるが出席者は大學教授、大學關係の有力者知友親戚其他費府に於ける知名の米人數百名に達しモリス前駐日大使夫妻、熊崎總領事等も特に出席し各一場の演說を試みて歡迎の意を表し、安部教授の答辭あり散會後一行は歸紐してホテル、ブランスジョージに投宿せり

校友の驩迎 越えて三十一日は各方面を視察し同夜七時ホテル、アスターに於て開催せる校友會主催の歡迎會に臨みたり。來賓としては安部教授、德永理工科學長、日高教授、玉水前教授、兩新聞社主等あり定刻長方形の食卓を圍みて歡談裡に晩餐を了したるが、宴酣なる頃校友會幹事河野壽市氏起ちて姉崎準平氏を指名し、氏は校友を代表して慇懃なる歡迎の辭を陳べたるが次で水谷、玉水、香西、角田、日高各氏の歡迎演說あり最後に安部教授は自己の野球に對する抱負を披瀝し野球の遊技たると外交的宣傳とを混交視するの不可なる所以を論じたり。次に幹事加藤泰一氏の發議にて出席者の自己紹介を行ひたるに滑稽諧謔續出し笑聲室に滿つ。午後十一時半出席者一同起立校歌を一唱して和氣靄々の間に散會せり

新聞社見學 六月一日はバプテスト寺院男女青年主催の夕刻武市に於けるエマニユエル歡迎晩餐會に臨み午後十一時ウオルド社總支配役サイツ氏の紹介に依り同社を見學し文選、編輯、印刷、發送等の實狀を視察し夜半歸宿したるが、一昨二日は森村組總支配人村井保固氏の招待に繫る午餐會に出席すべくリヴアサイド市に赴き、午後六時日本倶樂部に於ける原良三郎氏主催の歡迎會に出席、宴後グローブ劇場を觀たる後歸宿し昨三日は更らに各方面を視察し本日午後出發華府に赴く筈なり

哥大學の卒業生

哥倫比亞大學は去る一日卒業式を擧行しラジウム發見者キユリー女史も名譽學位を受領したるが卒業生中の邦人學生は如左

商業科 ビー、エス 池内信之 伊藤直次△政治經濟 エム、エー 千原勝衛、美濃部正、高松梅吉、内方孫市△教育科 エム、エー 龜德一男、村上ピー、エッチ、デー 佐藤浩△社會學科 ピー、エッチ、デー 岩崎卯一

●野球試合 既報の如く森村組對青年會の試合は本日午後バンコートランドパークの南方第四番ダイヤモンドに於て行ふ由

●太洋丸横濱出帆延期 東洋汽船會社新客船太洋丸の横濱出帆は本月九日に延期したる爲め着桑は二十九日となるべき旨當地出張所に入電ありたる由

●久富俊吾氏 茂木桃井商會理事の同氏は社用を帶び去る一日午後八時四十分ペン停車場出發八日沙港出帆のアラバマ丸にて一時歸朝

●前原雄之介氏 元島村組創立者たりし同氏は老病のため療養中なりしが諸種の便宜を得去月末日出發歸朝せり

●小石俊三郎氏 大同貿易會社紐育支店員の同氏は七月初旬桑港出帆の太洋丸にて歸朝の筈

●有島行郎氏 最近プリンストン大學を卒業せる同氏は七月頃渡英の上歸朝の筈

●佐野德太郎氏兄弟 昨春迄當地に於て料亭若松を經營し居たる佐野德太郎氏及び令弟次郎氏は歸朝後新事業に着手する由にて最近兄弟同時に結婚式を擧げたる旨近信に接したり

●柳田國男氏 前貴族院書記官長にして今回國際聯盟委任統治委員を托囑されし同氏は赴任の途次來紐七日渡歐の筈

●田部隆次氏 女子學習院教授の同氏は學術研究のため目下滯紐中

●太田宗太郎氏 今回コーネル大學建築科の懸賞圖案二等賞に當選し圖案は目下同校アベナー・ホールにて展覽中

●和田英作氏 油繪畫家の同氏は頃日來紐次週火曜日出帆の便船にて渡佛

●田中德義氏 正金紐育支店員として此程來紐

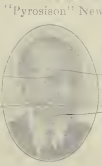
●古居悅彌氏 ボストンに於ける醫學會に出席のため一兩日中出發次週末歸紐の筈

●糟谷千吉氏 埼玉縣人なる同氏の現住所を當地總領事舘にて尋ね居れり

●尋人 長野縣人今泉豐六郎宛の手紙日本人會事務所に留置あり同人の現住所知り度き由

求職 一般屋内の仕事にて日本人家族に傭はれたし御希望の方左に御照會あれ Mrs. J. M. Bird, 62 LaSalle St.





Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 731. WEDNESDAY JUNE 7 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES [illegible]
5 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8-77[illegible]
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES [illegible]
S. Mizumura, Proprietor and Publisher
Subscription Rates [illegible] a Copy
[illegible] per year, postage included
Entered as second class matter March 21, 19[illegible] Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 18[illegible]

紐育新報

日佛の關係
太平洋の利權

我が東宮殿下が佛國を御訪問あらせられたるを機會として日佛の親密が非常に增進しつゝある一事は、東宮御訪佛の使命が勿論御見學にありと云ひ乍らこれより生ずる國民的理解は後代日佛國民に執りて非常に重大なる貢獻であり、且つ我國の對外政策にも一層確實なる友人を得るものとして我等はこれを欣快とする者である。

[illegible]も云ふるが如く佛蘭西の對東政策なるものは英國の如く敏ならず、獨逸の如く惡辣ならず、米國の如く陰險ならず、從つて我國と利權衝突の機會が至つて尠ない故に今日迄の日佛關係なるものは可もなく不可もなく、淡々として換言すれば至つて交渉の淺い間柄であつた。然るに歐洲戰爭を機會として世界の國際關係に至大の變化を及ぼせしが如く日佛の關係も一轉し、政治的にも財政的にも接近の機會を增進しこれを軍事上より觀るなれば我が陸軍の佛國飛行將校招聘となり、財政的には佛國公債の應募を實現し、[illegible]國民的にも東京及び巴里に日佛館の設置を見むとするが如き機會を生み、文化上の交渉に至つてはユーゴー、ベルグソン[illegible]の著は我國民の胸底に泌み、[illegible]ロテの『お菊さん』は佛國々民の藝術の記憶から離るゝ能はざるものとなつて居る。

佛國現在の國際的立場は非常に困難にして殊に大戰以來財政的に疲弊し戰時中の貢獻も英國等に比較すれば遙かに眞劍なりしに關らず與へらるゝものは至つて少なく、今や只管米國の機嫌を害はざらむ樣努めざるを得ざる境遇にある、この際に當り佛國人が東宮殿下の御滯佛を機會として忘れられんとして居た太平洋に於ける佛國の利權を回想して、夫處に何等か日本との協同を望むの傾向を示しつゝあるは、國際的に孤立し無政策無外交の狀態にある日本として、最も愼重に考量を要する問題である。

我等は日佛の太平洋に於ける協同が英米關係と對抗し奈邊まで[illegible]すべきかを知らない、け[illegible]歐洲大陸に於ける日本、歐洲大陸に於ける佛國、この兩者は國家的利害が我等相互に一種の共通點にあるを發見するなれば、佛國との接近は兩國々民に執りては最も眞面目な嚴肅なる問題である決して一時の感情問題とし取扱ふべきではない。

東宮御滯佛と輿論
太平洋の共同を說く佛紙
國民の感情を刺戟し給ふ

巴里に於ける東宮殿下の御行動は佛蘭西人の好感を與へ居れり、即ち東宮には佛人が宗教的信仰を抱き居れる無名戰死者の墓前に花環を捧げエーフェル塔に赴かれフォッシュ將軍及びペタン將軍と奈翁紀念祭に列席遊ばされ午餐、晚餐會に御臨席ありて佛人の感情を刺戟し給ひ新聞紙は特筆大書し東宮の御行動を報道、一般人はこれに關聯して種々なる質問を發し且つ日本との親善に就て論じ居れり

佛國植民地と日本の侵略

往年露國皇帝が巴里に行啓ありし間もなく佛露同盟の成立を見るに至りしが佛國人は由來民主的なりと雖頗る感受性に富み外人殊に皇族の來朝を歡喜し特に夫等皇族にして好印象を與へし際佛人の好感增進するを常とす、殊に日佛海軍の交歡は頗る意義深く有名なる海軍通モーリス、レブロン氏は述べて曰く日佛海軍の交歡こそ吾人の最も欣喜する所にして吾人の親友たる日本海軍を迎ふべく海相ギスー氏の努力を感謝せずんばある可からず同じく印度洋に生れ太平洋に利害ある日佛海軍は眞實なる然して直接的の共働者たらざる可からず云々と、然して氏は『パリーミデ』紙に於て長文に亘り日本の佛國殖民地ニューカレドニア侵入に關し論及する所ありたり

太平洋爭覇戰と日佛共同

ゴジョン大佐は『ラ ヴォキ』紙に長文の寄書を揭げ佛國の極東植民地に對する日本の侵畧危機を論じ特に首都ヌーメア港が濠洲沿岸を距る九百哩の地位にあるを指摘し『巴里は太平洋の爭鬪に對するタヒチ特にヌーメア港の重要なるを認識せず、今や濠洲が米國に於て超弩級艦の進水每に拍手を以てこれを迎へつゝある際日本がヌーメアの空港を得んと焦るは果して不自然なりや』と自問したるがレブロン氏は日本の希望するものは人口問題に非らずしてニューカレドニアにありと斷じ故に佛國は日本と普偏的にし、且つ相互的なる友誼を增進するの必要ありと說きその例證として佛國が神經過敏視しつゝあるコンスタンチノープルの聯合國使節中に日本代表の存在するを擧げたる後『日本は恐らく佛蘭西を以て最良の友邦と認むるに躊躇せず、蓋し列國中日本を兄弟視し日本移民の平等待遇を叫ぶものは佛蘭西あるのみ』と云ひ『この協調に依り吾人は果して太平洋植民地に武裝を施すの必要ありや否やを研究せざる可らず』と述べたり=巴里タイムス特電

米國新聞通信員と御會見

東宮殿下には本日特に余(紐育ヘラルド特派員)を御引見ありしが今回の御外遊中米國に御渡航相成り難き事情あるを遺憾とする旨御述べありし後『余は平素より米國人に憧憬深く特に我が日本の青年男女が教育を受けつゝある米國の諸都會及諸大學を見學し難きを遺憾とす、余は足下が新聞紙を通じ正義の爲め日米兩國が永遠に共同して奮鬪すべきを期し居る旨傳達せんことを乞ふ』と御物語あらせられたり=巴里六日發

勞農露國對英抗議
浦鹽斯德革命と日本援助
セメヨノフ將軍上陸拒絕

勞農露國[illegible]チチエリン[illegible]本日英佛[illegible]伴ふ三國に對し强硬なる抗議書を送して西比利亞に於ける白衛軍の勞農政府攻擊裏面に日本が後援せし確證ありと稱し斯の如き行動は英露通商條約中の反過激派宣傳及勞農露國內の行動條項に違反する點に抗議し日本はコンスタンチノープルに於けるウランゲル將軍の殘兵を浦鹽に移送せしめ今やセメヨノフ、ウランゲル兩軍隊を合併せしめて勞農露國を攻擊せんと準備し居る事實等を列擧し居れり=莫斯科五日發

オムスク市陷落

西比利亞より達せし半官的報道に依ればオムスク市は反過激派軍の掌中に歸し過激派軍はトボロスクに退却し(オムスクは浦鹽を距る二千八百哩に在り)エカテリンバーグ(ウラル山脈の亞細亞側)にも革命突發せり浦鹽より達せし報道に依ればセメヨノフ將軍は借入れし日本汽船に乘じ大連より到着したれどカッペル軍は上陸を拒絕して棧橋を嚴戒し哈爾賓より到着せし同將軍の自稱閣員も告發されしが在外領事團は非公式に浦鹽市民がその好む新政府を組織するまで將軍の上陸不許可に贊意を表したるが多數コサック兵は將軍を迎へんと棧橋に集合し人心不安なり=東京五日發

極東政府陷落か

ニコルスクの前面カッペル軍は陣容を整へてハバロフスクに進軍しイマン附近の過激派軍を擊退したるがチタ市より達せし報道に依れば後バイカル湖駐屯騎兵は極東政府の命令にて二分され一軍はハバロフスクに一軍はチタを防禦することゝなりたるも騎兵隊は政府ノ命に服せず形勢不穩なりと=北京五日發

日本資本家渡來

讀賣新聞の報道に曰く齋多極東政府は再び日本政府に覺書を送附し日本にして若し西比利亞より即刻撤兵せば齊多政府は無條件にて日本の要求を容るべしと通告せしも日本は未だ回答を發せず、浦鹽新政府の領袖マークロッフ氏はカッペル軍とセメヨノフ將軍同情者との爭鬪を期待し居れるが新政府が日本に借款を申込めりとの說を否定したれど多數日本新資本家が近く浦鹽に來るべき情報を接手したりと、尙ほハルビンの露紙は今回の革命が智識階級と關係深き旨を擧げ非社會主義派はこの際內爭を避け一致團結の要ありと說き居れり=東京五日發

果斷政畧の背景

社會主義黨機關新聞日刊ラルド紙政治通信員は浦鹽今回の政變を以て從來の果斷政畧再現なりと斷じてウランゲル將軍失敗後の事情を叙述したる後『白衛軍會議は日本軍保護の下に浦鹽に開催され前露帝の從弟たるミカエル太公も極東に來り日本司令官の極東政府に對する共產主義放棄要求と今回の政變となりたる次第にして次に來るべきものはウランゲル將軍の浦鹽到着と西比利亞遠征なり』と斷じ居れり=倫敦五日發

立花司令官聲明

立花司令官は聲明して曰く日本はセメヨノフ將軍に對し現在浦鹽に來るは時機を得し策にあらずと屢々警告せしに關らず渡來せしものなるが日本軍は飽迄中立を嚴守し同將軍を援助せず、然して立花將軍はセメヨノフ同情者の武裝禁止令を發したるが浦鹽市會は本日集會しセメヨノフ將軍に對し此際眞の愛國者として浦鹽市政に干涉せざらん樣懇請したるが過激派はハバロスク退却に際し百名の政治犯人を死刑に處せり=東京六日發

加奈太と日英同盟
メイヘン首相の態度聲明

加奈太政府を代表して英國自治領首相會議に出席すべきメイヘン首相は本日渡英の途に就きたるが加奈太政府は會議に際して大いに今後每年憲法會議を開催して英帝國の內外政策特に自治領と關係深き諸問題を討議する樣提議すべく軍備縮少案は從つて本會議にて協議せず憲法會議に廻附すべしとの意見を有し居れるが自治領會議中特に加奈太の最も主張するは日英同盟の改訂にして加奈太は絕對的に本同盟關係が何等米國に危害を及ぼさゞるの確證を得ざる限り反對の態度を執ることゝ決定しメイヘン首相は充分[illegible]を含み[illegible]加奈太の主張[illegible]英同盟が聊かたり共英米關係に不安を與ふる際加奈太としては到底英國と步調を共にする能はずとの意見を披瀝する筈なりといふ=クエベック六日發

一市全滅か
山中部大洪水

前週金曜日以來米國山中部一帶に豪雨ありしが遂に洪水と變じデンバー市よりプエブロ市に到る部落一帶は被害を蒙りしが特にプエ[illegible]市は殆んど市中の一部分は洪水の爲め[illegible]被害の[illegible]死亡者の確實[illegible]日迄の損害額約[illegible]千万弗と註せられ千五百名の市民は家屋を失ひて路頭に迷ひ居れるが赤十字社は救助に出動せし軍隊と協同し目下天幕を張りて避難民を救助中にしてコロラド州知事に議會に臨時支出を希望し大統領ハーデング氏は目下救濟法を各方面より講ずべく協議中なるが混雜に乘じて强盜徘徊する爲め軍隊及び警官は彼等を擊殺すべしと命令せり=プエブロー六日發

新船舶局長任命

信憑すべき筋より探聞する所に依ばハーデング大統領はウォーク陸軍卿及びヘキス郵便總監の懇請を容れ市俄古のロードマス廣告會社々長アルバートラスカー氏を船舶局長に任命すべしと=華府六日發

軍備縮少案成行

下院外交委員長ポーター氏は大統領の內命を受けてボーラ氏の立案を基礎とする海軍々備縮少案の意義を擴大して陸軍をも包含せし決議案を提出して一切の支配を大統領の權能に一任すべしと決定したるがボーラ氏は陸軍の包含は要するにボーラ氏の決議を無効たらしめんとする魂膽なりと認め反對運動を開始せんと=華府六日發

懷鄉病【一】

說苑

しやろる

十二時迄にはもう幾分も無かつた。けれども陽氣に明るいブロードウエーは、何處にも未だ夜の更けたらしい感じは、受けられなかつた。人々は輕るい足取りで、すれ〳〵に兩側の步道を、其々の娛しみに耽りながら余念ない樣で步いて行く。漸く傍若無人になつた自動車は、勝手な速度を出し走つた。

幾臺かの車をやり過して道を橫切つた二人は、地下鐵道の通路を示めす、背のひくい鐵柵の傍に立つて、電車の來るのを待つて居た。

『全で秋風のやうな!』、先刻から鐵柵の內の柳の枝のそよぐ樣を眤と眺めて居た私は、日本の暑さに引きかへて薄いコートの襟を立てた首筋に泌みる時、何さなく冷たくてどうして肩をすばめずには居られないやうな空氣の運動に對して、斯う心の內につぶやくと

『ね、全で秋風のやうぢやありませんか、さうお感じにならない?』と連れの一人の同感を求めずには居られなかつた。然し『さうね』と云つた相手の返事の[illegible]のぬけた酢よりも貧しく私[illegible]

貧しさの中に居て、衣薄く寒風にさらされ凍ゆる肉體の如き私の心は寒の惱みを感じて居る私の口を閉ぢさせた。が相手の言葉に誘はれた一瞬の反省は、私をして明るい身邊の光景を眺めさせた。而して次の瞬間には矢張り陽氣な華やかなブロードウエーに少しも融合し同化する事の出來ない、反映のために却つて貧しさの目立つ、全で大沙漠のなかに一人立つたかのやうな淋しい自分の氣持ちを、味氣なさ其物のやうな自分を一層强く分明と見るにのみ役立つた其を見出さねばならなかつた。

『何といふ兩者の隔りであらふ』浮き〳〵とした春先の夜の街の灯と、其を娛しみながらいそ〳〵と道を行く人々の樣に比べて此私の心の貧しさは寒さは!』斯ふ思つた一刹那、眼眸を落した私は、さうした四邊の光景に少しも親しめない。何等の所緣も感じられない眼を、空に上げたのだつた。

高い屋根の眞線に切り碎されたやうな空は、野分に吹き破れし空に繫つて居る蜘蛛の巢を想ひ起させた。

然し濃い紺碧の空の眞底に近く、遠く光つて居る二つの星は眺めて居る內に、次第に私の貧しい心を溫めて呉れるやうに感じ出して來た。

『電車は仲々來ませんね』斯う云ふ相手の言葉を浮の空で聞いて居た私は、何とも云へない生命の深さから滲み出して來るやうな淚をそつとかくして

『かう夜更けですから、仲々續いては來ないでせう』と、口先ばかりの空返事で相槌を打つた。そして飮みこんでも飮みこんでも湧き出して來る淚の顏を、そつとそむけて居た。

『誰かでしたね、月を星に比べて、自分はどの點から云つても徹頭徹尾星の味方だ、星の方がどんなに神秘的で、人の心に溫い親しみか與へ、且つ人の心にどんなに近いだらうと云つたのは』と、不意に熱心な調子で連れの一人は、星を見上げて語り出した。

『殊に、斯うした都會の眞中で見るのは星に限るやうですね』

『もし赤い〳〵お月樣が、ぽつかりと彼の屋根の上から丸い姿を覗かせたら!』、相手の言葉を聞きながら『どんなに厭だつたらふ』と私は思つて見るばかりでも心を寒くして考へて居た。

そこに電車が來た。私は相手の言葉を聞き流して、默つて連れの一人と別れて電車に乘ると一番前の列の椅子に、身體を打ち墨むやうな氣持ちで小さく腰を下すと、そつと眼を閉ぢた。

[illegible]電車の中は空いて居た。

地に足の着いて來れ

その面影 ――平田信雄夫人の活動ぶり

平田信雄氏夫人

平田信雄氏新夫人千代子さんは、東京青山女學院英文專門科卒業後、高等女學校に教鞭を執つて居られた方であります。夫人に最近の日本婦人に就て語られました。

『二三年前に比べて見ても、非常な變化だと思ひます。をしなべて女學校卒業生の[illegible]は眞劒に、より實際になつたやうに思ひます。今迄の様にたゞ嫁入道具の一つに學校の卒業證状が必要であるためにのみ、虚榮心からも或は學校の様に大勢に壓され、學校に這入つたのと違つて、でもまた[illegible]な傾向を全然取り去る譯には出來ないにしても、そこには今の女學生は何かしら眞面目に求めて居る風がちら〳〵と見えます。

『各大學に聽講生として入學された方々も、大變評判は宜しうムいます。皆様が自分達に依つて今後の女子高等教育の發展に大層な影響のある事を知つて責任を感じてやつて居らつしやいますからでもムいませうが、其前途は誠に有望だと見られて居ります。

『婦人會などの活動も今迄の様な、衣裳の展覧會やお祭り騒ぎ、或は暇つぶしのお茶飲み會から、漸次地に足を着けた、實際的實行的の時期に這入つて來たやうに思ひます。お考へもそれだけ空理空論を離れた譯で、知識欲の盛んになつた事は、是亦[illegible]すると思ひます。

『生活改善運動、其他の文化運動の著くなるに連れ、眼に見ねど社會上の變化、殊に風俗の上に現はれた其れは非常なものでムいまして、殊に東京の風俗の華美になつた事は大したものでムいます。がらが派手で、色彩が大變明るいものになつて參りましたので、偶々地方へ出かけて東京へ歸つて見ますと、何だか斯う、急に夜の明けた様な氣が致します。

『四十女が赤の脊負ひ上げた緋縮緬の腰帶は普通で、少し風變りな人は、四十になつても、赤の交つたがら合ひの着物でも着やうといふ勢でムいます。

『然し洋服は新聞や雑誌で囃し立てる程まだ實際には流行してはをりません。是は便利と認めてゐても、今の日本では二重生活から來る煩雜を恐れてゐるからだと思ひます。

『でも女學生や其以下の年齢の人たちになりますと、既に制服は洋服になつて居りますから其が漸次全般に及ぶのは、比較的早い速度で擴がつてゆくだらうと存じます。

『仕立ですか？唯今私の着て居るのが日本で仕立て參つたので、スーツでムいますが、一寸御覧下さい』と夫人のお言葉に遠慮無く、前に廻り後に立ちして拜見させて戴きましたが、米國の仕立方に目のなれて來た私の目にも餘り感心されませんでした。だからお目の肥えた方にはさぞ〳〵だらうと存じました。

『着いたばかりで、丁度今日が一週間目といふ處でムいますから、感想など申上げてもまとまつた事は申上げられませんが』と夫人は前提されてから

『案外住み心地が善ささうな第一印象を受けました。何と申しましても物質文明の進んだ此國は、總ての設備が整つてゐますから、何彼に便利な点が住心地よくしてくれるのでムいませうか。

『專門と申しましても、只其を主にやつたと申すだけですから、一向英語もピアノもつまりません』と謙遜される夫人は、お噂に依りますとまだお若くて美しい夫人を迎へた事は、紐育の日本婦人界に名花一輪を添へたわけでムいます。

米國棉花産業危機

近く開催する斯業者大會 生産過剰と時價暴落前途

國際聯盟總會、國際農業總會、國際婦人聯盟大會と昨今の世界は國際總會の連發時代であるが今月末を以て英國工業の中心地マンチエスタアに開かれる國際棉花業者大會には米國からの代表者でも二百名と云ふ多勢だから其盛觀さが想像される

――歐洲戰亂の影響――

會議に米國からの代表二百名と云ふは實に講和會議以來の出來事だが國際的會合に由來比較的冷淡な米國が何故か、米國の綿花業中心地は言ふ迄も無く南部諸州だが南北戰爭以來斯業者が今日の如き危機に瀕した事は曾て無く、[illegible]戰亂の大動搖[illegible]未曾有の不況を呈し千九百十三年に紐育相場は紐育[illegible]十二仙なりが十八年に卅八仙となり昨年の絶頂期には四十二仙に達したが一年後の昨今は殺然として十二仙の戰前價格に逆轉した、戰時中に[illegible]は米國及聯合國から[illegible]製造用とし無制限に買收したからで、市場の[illegible]のみならず賃金が騰貴し黑人勞働者が轉業し勞働者が減少し[illegible]一般物價の騰貴等[illegible]綿花業者の方からは四十仙でも不當の價とは無かつたのだが同時に生産分配に關する執務者の不經濟な手段と財政運用の幼稚はパナマー運河開通と正反對の傾向を示して此悲境に導いたのである

――南部栽培地減縮――

綿花業に就て現下の大問題は生産過多で專門家の見積りに據ると米國、印度、支那、埃及、其他の現在綿花栽培地積は約二億英町だがマンチエスタアの協議會は是等栽培の支配移動等を目的としない、是蓋し世界を通じて棉花の栽培なるものは地方的需用に限られ到底世界的市場たり能はざる故で米國南部諸州に於ける斯業者の問題は本年度の栽培地制限の[illegible]である、即ち現在米國に於ける原料棉花の在荷は茲一年の製造及び貿易に應じ得べき位に此際栽培地を縮限して冗費を省き能率を發揮すべしと言ふ論多く其根底は彼等斯業者の財政運用に置かる、即ち南部諸州の斯業者は常に見込收獲を擔保として生活費を借りるのだが假に七十億封度を時價四十仙とすれば廿八億弗の收入を得るのだが是が十二仙となると收入は僅か八億四千万弗となる譯で斯業者は忽ち破産しなければならない

――恐怖時代の再現――

此斯業者に對する財政的援助方法には現に二個の方法がある南部の斯業者は飽迄暴力に訴へても市場への途を中絶させんとし、強て安價で賣らうとする者には放火强迫等の手段を用ひ舊時の恐怖時代を再現して秘密結社キュークルクスクラン等の横行と成つてるが一年前約五十万梱の棉は銀行家の後援に依り倉庫に積まれてたが最近の調査に依れば銀行の擔保貸附として所藏する者五十八万二千三百六十六梱、個人的所藏額も同様で市場へ送り出した者は六万一千梱に過ぎない、のみならず三月の輸出は半減して一億七千二百萬弗から二千七百万弗となりテクサス一州のみでも銀行の取引を中止した者十二あり十四の銀行は危く取附けに逢はうとし預金者と聯邦中央準備局の盡力で辛く救はれた有様である（次号完結）

造船能力

商務省の發表

千九百二十年の國勢調査に現はれた米國の造船狀態は此程に至つて漸く完了して同省から發表されたが是に依ると千九百十六年に於ける造船所千百三十七は十九年に千七十六に減じ營業總額十六億二千二百三十六萬千弗になつた、此中十億八百六十五万千弗は五噸以上の船舶の建造費で三億七千八百十八万九千弗は前年度末了の造船、一億八千三百五十九萬三千弗は修繕、五千百九十二万八千弗は機械類の生産で、造船總噸數は千九百十四年の七十三万四千百噸は一躍四百四十八萬九千九百噸で此内容は左表の如くである（右は一九一九左は一九一六年度）

	一九一九	一九一六
滊船	四、四八九、〇〇〇噸	七三四、一〇〇
鋼鐵	三、七一六、三〇〇	四八五、九〇〇
蒸滊	三、六六〇、八〇〇	四二四、八〇〇
電氣	二二、三〇〇	一八、二〇〇
帆船	一、九〇〇	一四、二〇〇
無裝	三一、三〇〇	二八、七〇〇
木造	七五五、六〇〇	二八四、二〇〇
蒸滊	三〇〇、一〇〇	一五、六〇〇
電氣	三二、四〇〇	一〇、六〇〇
無裝	三〇四、二〇〇	一九一、四〇〇
コンクリート	一八、〇〇〇	
蒸滊（一九一九）	一二六、〇〇〇	
電氣（同年）	二、四〇〇	
無裝（同年）	三、〇〇〇	
五噸以下の滊船	一、一五九	三、六〇六

砂糖輸出入

輸入增加傾向

四月中に於ける米國の砂糖移動を見るに輸出は前年同期に比し約二割五分の減少なれど輸入は昨年より益々增加の傾向を示しキューバ、ポオトリコ、ハワイ、フイリピン等からの輸入額は昨年の四十一萬七千六百二十六噸が四十四萬三千四百正噸となり其他外國からの輸入四萬千百十一噸、總計四十八万四千五百十六噸で輸出減少額二万二千五十七噸、差引四十六万二千四百五十九噸の輸入超過となつた

本社東京特電（日本電報通信社發）

明大授業を再開

榊原氏の復職問題にて紛擾し休校せる明治大學は校友先輩の調訂に六日月曜日より授業を始むべし

汎太平洋教育大會出席

八月ハワイのホノルヽに開かれる汎太平洋協會の教育大會には東京帝大教授姉崎正治、同[illegible]勝次、京都帝大教授[illegible]の三氏列席すべく、姉崎氏は其より加州大學の聘に應じ[illegible]月間[illegible]所に講演すべし

古賀前局長大連に召喚

前拓殖局長古賀[illegible]は亞片事件に就て取調を受くべく大連に召喚されたり

金輸出解禁せず

神野大藏次官は金輸出解禁に關する質問に對し『當局は金輸出の禁止解除に未だ其必要を認めず』と答へたり

中西副社長起訴

前滿鐵副社長中西清一は大連炭礦買收事件に關して起訴されたるが氏は目下病氣入院中なり野村前社長は不起訴となれり

地方官再び移動

其後引續き地方官に移動あり宮崎縣知事廣瀨直幹は新設の關東廳內務局長に任ぜられ、香川縣內務部長岸本正雄氏は同廳警務局長に任ぜられ、佐賀縣知事澤田牛麿呂氏は石川縣知事に轉じ、山梨縣內務部長富永鴻氏は佐賀縣知事に、杉山三五郎氏は宮崎縣知事に任ぜられたり

五月の輸出入額

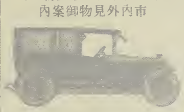
五月中の對外貿易は輸出一億〇三百九十七万二千圓、輸入一億四千〇二十八万圓にて、一月以來の輸入超過額は一億八千三百九十万八千圓となりたり

五月生糸輸出額

五月中米國向日本會社の分一万千四百三十二俵、外國商館の分二千六百六十俵歐洲向は三井物産の二十五俵のみにて前月より一万二千三百三十一俵減じたるが一月以來米國向合計十三万七千二百九十俵、昨年より七万七千〇十五俵減せり

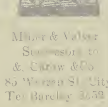
茂木總兵衛生糸部解散

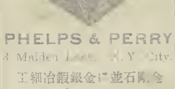
茂木合名會社解散と共に解散し總兵衛氏個人經營の野澤屋呉服店も名古屋の瀧定助氏九十一萬圓にて買收する事となれり











巴里に於ける東宮「マクベス」御賞覽、
演ずる俳優は米國の名優

晩餐會は御延期 ―― 巴里三日發特電

御滯佛中なる東宮殿下には非常に沙翁劇を御賞觀遊ばされ英國にては「オセロ」を御觀劇相成りしを以 佛國政府にては目下滯佛中なる米國の名優ハケット氏に交渉の上來る月曜日(六日)オデオン劇場に殿下を御招待申し上げ「マクベス」の特別興演を行ふ事と成つたと云ふ。當夜大統領ミルラン氏夫妻が觀劇前盛大なる晩餐會を催ほす事となつて居たが殿下には觀劇のため折角の大晩餐會の時間に故障を生じ、はその御懸念から大統領夫妻に對し御延期を御申込みに成つた。當夜の特別席には東宮殿下、閑院宮殿下、ミルラン大統領夫妻、首相ブリアーン氏、前首相クレマンソー氏の外日英米大使も招待され居ると云ふ

監督兼俳優
英米劇壇鬼才

我が東宮殿下の御前にてマクベスを演ずると傳へられた米國人の名優ジエームス・ケ[illegible] ハケット氏は千八百六十九年十一月九日にカナダのウオルフ島で生れた米國人の素人俳優ジエームズ ヘンリ ハケットの子で法律學校の出身だが千八百九十二年パアマア一座に加はつてフイラデルフイアで初舞臺に登つたのを振出しに當市ライシアム座で廿四歳の若さに立役となつたのだが其出世役は「セダンの捕虜」に出た時で、其後英米両國を往來し俳優兼興行人として異常の成功を博し中でもマクベスは最も得意役と云はれて居るが此外歌劇界へも顔を出して「白菊」「アラカイデ」等の興行に成功し紐育にハケット座グリ[illegible]リオン座を持つてる外市俄古、費府、倫敦等にも幾つかの劇場を有しダニール フローマン氏と共に米國演劇界の鬼才と云はれて居る。

綾部の伏魔殿
大本教 (下)
人心邪教を離れ 閑古鳥鳴く本山

去る三月十二日の本社東京特電は突如大本教の教主一派收監に關する新聞記事掲載解禁の概要を傳へたが茲に其詳報を載せる事とする

二月十二日午前八時梅田驛着の列車で來阪した藤原刑事課長の一行は其足で府警察本部を訪ひ万一の場合の應援を依頼して[illegible]大正日日新聞社へ行き出口王仁三郎に令状を示して同行を求めた、社員中の信者數名は事態の重大なのを察知し王仁三郎にお供をやらうと申し出たが

出口は是は皆お筆先きに依るのだと藥科白を殘して溫順に常着の儘情然とし九時三十四分梅田發の上り列車で京都へ拘引された、お供を拒まれた信者で同社の幹部連は直に綾部の本部へ向け此變事を急報しやうと電話したが時恰も綾部では家宅搜索の最中で電話は中斷されて通せず數名は取り敢へず同地へ向けて急行したのであつた。

筆先のぞよ盡し
――告發事件の内容

さて今度の檢擧の告發狀は加藤確治氏が告發人となつて居るが之に依つて頗る振つたぞよ盡しの所謂お筆先きが中心となつて居る、即ち

(一)直(教祖)の御世繼ぎは末子お澄殿であるぞよ、因縁ありて上田喜三郎(出口王仁三郎)大望な御用を致さすぞよ然る代りに御大將に致さすぞよ此御方を直の力に致さすよ、此方ありたらば直は大丈夫であるぞよ、此事は艮の金神が仕組致してある事ちやぞよ。(大本神諭一三八頁)

(二)『早く世を縮めて金〇王(金大王)の世に致して皆の人民を善くしてやりたさに艮の金神と出口直の御苦勞であるぞよ(大本神諭第二輯二八頁)

(三)今度は〇〇〇(金大王)に生れ變りて來て結構な神政成就天下統一の御用を奉仕するのであるなれど一通りの事を致して居りては成就致さぬから中々骨であるぞよ(同上九三頁)

即ち此記事は〇〇なる伏字を用ひて曙まして有るも文章の前後の關係からして王仁三郎が天位を繼承するものなる事を明白にしたもので、即ち金大王とは出口王仁三郎の事で而も此世を早く縮めて金大王の世となし天下統一の御用を爲すものなりと言ひ現在の統治權の主體たる天皇に代りて大日本國を統治するものとの意味を表明してるものである。

出口が日本統治
――狂者の世迷言か

(四)『地は〇〇(出口)の靈統〇〇(天で)は伊勢の元の天照皇太神宮の御血筋で末代續かす仕組であるから天と地とを揃へて太古の神代に立て歸るぞよ、天では天照皇太神宮殿、地の世界は元の國常立尊〇〇〇〇(變性男子)の御魂の宿りたる〇〇〇(出口直)の血統で末代續かす經綸が致してあるぞよ(教祖筆先神靈界七年十二月一日号)

(五)『もう天と地とが揃つたらば是から此世を自由に致すと申して口では言はしてある事も手で書かしてある事も皆出て來るから違ふ様な氣遣ひは無いぞよ、〇(出口)は世の元尊(地王)であるぞよ』(同上)

即ち此(四)(五)に依りて見るも地の世界日本帝國は出口直の血統に依り神代へ立ち歸りて革命を爲し出口家の血統で永久の經綸を爲るものだち言ひ、出口は地王即ち日本の統治權を掌握するものだとの趣旨を明かに記したもので、是はお直の筆記である假に狂人の世迷言として閑却し得ぬでも無いが茲に驚くべき事實は役出口王仁三郎は己が肖像畫をかゝせて之を天照皇太神と同様の服装させ其と對幅の表装をし掛け置くばかりで無く一方妻の澄子と共に又天照皇太神と同様の服装をし是も亦對幅の掛軸の表装させて置く等不敬の亦甚だしい怪事である。

軍人の勢力深く
――上百姓連も多い

大本教の信者は一體どれ程あるだらう?十万と言ひ廿五萬と言つて居るが内務省警保局の調査に依ると昨年五月末に五千二百十一名本年二月現在が五千九百五十四名で尊程の事は無い、然し是は眞正正銘の信者だから戸主が信者であらば家族も信者であると見なすと云ふ計算でゆくと大分多くなる譯だ、之を府縣別にすると何と云つても御膝元だけに京都が一番で千八百十二名、次は大阪で、後は鳥取、嶋根、廣嶋と云ふ順である、山梨には一人も無い、更に職業別にすると質朴なお百姓さんが第一等の數で千九百廿七人、小學校教員が八十人、官吏が七十人、公吏が四十三人、新聞記者が七十八人ある、但し記者は大正日々を新聞を同教が經營してるので此數を見るのだが、注目すべきは現役將校が卅九名あり淺野海軍中將、小牧、石井の両陸軍大佐等を筆頭とする在郷將校の五十四名、現役下士卒は京都地方を根據とする第二十師團に最も多い

秘密を握るまで
――千里眼が大手柄

抑も官憲の手が是迄に彼等を追詰るに至つた半面には實に小說的な搜索方がとられたもんで警察官や檢事の人々と共に働いた青年心靈術者杉田吉太郎氏の千里眼が卓拔な効果を擧げた事實がある、氏が大本教に近づいた動機や經歷は畧するとして昨年の夏から綾部と東京の間を往き來し京都府警察部と連絡をとり、今度の檢擧に全力を盡した舞鶴檢事局の栗田檢事と通じて先づ大本教の秘の秘と言はれた黄金閣下の疑問の地下室を發見した、是は金龍池の底深くに堀られたもので舊九鬼氏の居城であつた頃万一の際に籠城する爲に設けられたもので、池の中央に架けられた土橋の左黄金閣と右手なる雌嶋に設けられた大八洲神社の下に通ずる外部からの拔け道を靈穴に依て發見した杉田氏は曾て出口一派の陰謀露顕の爲に隊し合せた官憲に池畔の土手にある入口の所在と、秘密の地下室に隱した八百口の日本刀、巨額の金銀貨、火藥等の在る事まで報告したので此に鬱寨は大々的行動を執るに至つたのである。

紙屑買の婆さん
――これが大本教祖

然らば此大本教とはどの樣な史を持つてるものかと云ふと、開祖はもと丹波の國の綾部町で屑紙買を爲した出口直と云ふ女で、五十七歳の時即ち明治廿五年舊曆正月元旦の夜中に大聲を出して全く意識もせぬ事を怒鳴つて歩いたが、其後大聲が止むと今度は筆を執つて毎日毎夜何か書き始めた、是が大正七年直が死ぬ迄續いたので、書いた紙數が積つて廿万枚、册數にして一万、所謂お筆先きなるもので、豫言書見た樣なものであるが、京都警察の調べでは是が四千八百十二册あり、其内二千九百十一はお直の自筆で其他は寫本だとの事、此中には日清戰爭や日露戰爭やを豫言した者もあると云ふが是は後で作つた者である、又出口王仁三郎と云ふ大本教の元祖は丹波の國南桑田郡曾我部村大字穴太の百姓上田吉松の長男喜三郎と云ふ者で、家計困難の爲十五の時から丁稚になり荷車を曳き、牧畜の書生や牛乳配り等になり困しい間から京都の皇典研究所に入り神官の試驗に及第し駿河の清水で鎭魂歸神なる催眠術の樣な者を覺え明治卅二年前記のお直婆が豫言めいた事を言つてるのを聞きつけて綾部へ來、お直に取り入り其末女の澄と結婚して出口家に入籍し王仁三郎と名を改め、其から廿八年の間大本教の宣傳に努めて來今では大先生と尊敬さるゝに至つたのである(完)

不幸な同胞
癲狂院を出づ

往年某高等師範學校を卒業して紐育へ來た東信といふ同胞がある。一昨年の夏頃日本人會館の筋向ふにある第七十二聯隊兵營の前を通り懸つた時に出征揮兵に廿五仙强要されたのを拒むだのが原で頭部を殴られた結果病に脳を冒された。此氣の毒な同胞は其後ロングアイランドのイスリット癲狂院に收容されたが入院中屢々書を日本人會に寄せ己を殴つた兵を探し出して賠償金を要求してくれと頼むで來た。日本人會に事務部では當人が癲狂院に居る患者である間は問題に爲り得ないから充分養生をして退院した上で何とか交渉の仕樣もあらうと慰めて置いた處今回全快して退院する樣になつたので當人の引受方を知友に斡旋中であるとか。此人はもと修道會に止宿して通學した事もあるさうだ。

經行後の驩喜

來たれ
わが脊子!
わが顔の
輝き!
見よや
我がむねに
新らしく
血のわくを!
受けよ
來りて
力にみつる
我がキスを!
經行は昨日に過ぎて
けさ新生の
我がいのち、
我がからだ、
おゝ
歡び!
肉のよろこび!
おゝ
命のよろこび!
おゝ!

―ヨーサン―



撃沈賠償
原告松昌洋行の影島丸訴訟

一千九百十七年七月廿日獨逸潜航艇が盛に無警告商船撃沈を試みつゝありし當時山本唯三郎氏經營の松昌洋行所屬貨物船影嶋丸は佛國[illegible]に傭はれ、紐育より佛國ブレスト港に向け航行中ビスケイ灣を去る百哩の洋心に於て撃沈されたるの事實は本紙の夙に報道せる處なるが、右影嶋丸撃沈事件に關し松昌洋行と當地佛國商船會社との間に[illegible]八十万磅の船賃取戻し訴訟を[illegible]目下紐育聯邦[illegible]判事[illegible]の審理を受け居れり。該訴訟は去月十九日開廷せる以來連日續行しつゝあり松昌洋行は在紐の影嶋丸船長玉井良三氏を代理人として[illegible]エンド・ヒル[illegible]辨護士事務所原告を代表し、被告たる佛加瀛船會社はウキリアムス・エンド・コツフヰールド辨護士事務所をして代理人たらしめたる由なるが原告側の主張に從へば松昌洋行は農商務省より影嶋丸を借受け千九百十七年神戸に於ける三神商店を經同市ドッド商會を通じ更に紐育市なるダブリユ・ロッキード商會の手を經て之を佛加瀛船會社に亦貸しゝたる次第なるが、該船賃貸借契約締結と同時に有力なる代理店と佛加瀛船會社との間に成立せる契約に依りて被告は戰時保險十八万磅を船主に[illegible]すべき義務ありしにも拘らず右契約を履行せず、一面佛國政府よりの保障を得て万一撃沈等の場合には同政府より保險金相當なる金額即ち十八万磅を受領すべき[illegible]たる[illegible]一千九百十七年二月に賃貸借契約書に署名し同年六月廿六日[illegible]紐育港に於て該船の引渡[illegible][illegible]同年十二月[illegible]十八万磅[illegible]契約[illegible]松昌洋行に於ては既に[illegible]元十万磅を月賦支拂の方法を以て所有者たる日本政府に支拂たるを以て佛加瀛船會社の受領せる十八万磅は當然同洋行に於て受領すべきものなりと云ふにあり[illegible]元利を合せて賠償金の支拂を要求したるも被告側に於ては十八万磅は佛國政府より受領したるも松昌洋行は契約の當事者に非ざるのみならず船主に非ざるを以て同洋行の要求に應ずる義務なしと主張し[illegible]來如何成り行くべきか頗る注目に値する近來稀有の海事事件[illegible]

三井舟遊
小林氏留別會 ご支店長紹介

三井物産取締役小林正直氏は七月頃渡歐歸朝の途に就く由なるが新任支店長田島繁二氏の紹介を兼ね去る四日舟遊留別會を催したり。當日は豫想外の好天氣なりしが午後一時半盛裝せる快走艇ウキンスロップ號はバッタリー公園埠頭に繋り乘客を迎へつゝあり二時半埠頭を離れ舳を東河に向けて發航せるに軟風衣帽を拂め最も快談に適せるを以て三々伍々群を作りて歡語笑に滿つ。ウキンスロップ號はロングアイランドサウンドの灣口を周遊し午後七時カレージポイントの埠頭に着したるが一同艇を乘てホテルに入り直に食卓を圍みて名物のショアデンナーを賞味せり。デザートコースに入れる頃小林正直氏は起ちて一場の挨拶を陳べ田嶋支店長次で新任の辭を述べたる後熊崎總領事は來賓を代表して謝辭を陳べ午後九時散會行中五十餘名は歸路を瀛車に執り、十數名は再びウキンスロップ號に搭乘し東河の夜景と涼味とを賞しつゝ十時歸紐せり。當日の來會者は田財務官、末廣帝大教授、家永博士、後藤海軍大佐、永滝日銀を始め柏木、今村、荒木、藤卷、地主、堤、福、菅川、南、亘、中瀬、高田、玉置、山口、延庄、小林、板野各支店長、三井側にては三井、伊藤、山本、山中、野牛、松浦、加藤、寺嶋、根尾、星隈其他主客十數氏に達し非常なる盛況を呈したり。

件なりと謂ふべきなり。

庭球闘士
熊谷氏の消息

本年九月二日よりフオーレストヒルに於て擧行せらるべきデビスカップ競技に參加すべき[illegible]日本代表選手熊谷一彌氏は清水善藏氏の來紐を待ち競技準備に着手する由なるが昨今到る所にて過度に競技を試みたる爲め身神稍疲勞の傾向あり米國庭球協會々長マリック氏の如きも熊谷氏の健康を害するを憂ひ切に休養を勸告しつゝある次第なり。同氏自身も亦此際充分休養を加へ捲土重來の勢を示さむと欲し居れるが、諸方面よりの競技申込ありて容易にその目的を達し得ず現に最近新域西州マウンテンスエーションに於けるヲレンジ庭球倶樂部よりリチャード氏と再戰し與る樣申出ありたるも氏はマセドー倶樂部にてダブルの試合に參加し居たる結果め出場し得ざりし爲め夕刊サン紙よりジエー、ビー、アレン氏によりて故らに熊谷氏がリチャード氏との對戰を忌避せるかの如き批評を下されたるが如き孰れにせよ庭球愛好家は熊谷氏の休養を冀望しご措かざる次第なりと某消息通は語り居たり

寫眞同好會
倶樂部で開催

日本倶樂部會員中の寫眞熱心家は去る六日より各自の作品五十余点を婦人室に掲げ會員の一般投票を募集しつゝあるが、靈山、五月雨、涼味、陽を浴びて椅子に凭れる女、雨後、土の香其他傑作逸品に富み居れるもの如し詳細は次号に讓る。

野外禮拜會
山口氏邸にて

日本人美以教會にては去る五日午後四時ダイクマンに於ける山口三之助氏邸前なる野外にて禮拜會を催したるが、岡島教治氏司會の下に山口氏の感話加藤牧師の説教あり禮拜後一同野外の興趣を味ひて散會せるは夕七時頃なりき

美以教會の移轉

西百四丁目グレース教會内にありし紐育日本人美以教會にては此度紐育シテーソサイテーの援助を得西百八丁目二百廿三番地に五層建の家屋を三万九千弗にて購入本月中旬移轉の筈。尚同教會にては第一階を禮拜集會場に充て殘部は寄宿舍として在留同胞青年の便宜を計るに決し伊藤平次郎氏同會幹事として九月迄會務を掌ると云ふ。

中村公使來紐期

目下賜暇歸朝中なる亞爾然丁共和國駐剳全權公使中村巍氏は夫人同伴再び赴任の途次本年十月初旬來紐する由にて既に南米行便船客室を準備せりと

●日本人會理事會 紐育日本人會にては來る十四日第二回理事例會を會館に開催し舟遊會其他重要事項に就き協議を遂ぐる筈なりと

●齊藤領事着紐期 沙港駐在領事に新任せられたる齊藤博氏は七月中旬頃着紐の上華府を經て任地に赴く筈なりといふ

●川上爲次郎氏 東京齒科醫學專門學校敎授の同氏は口腔衛生研究の目的を以て來紐後各方面を視察中なりしが一昨日出發東部地方巡遊中

●井田孝吉氏 神戸鈴木商店重役井田亦吉氏令息の同氏はダートマウス大學經濟科に入學の爲

●[illegible]藤陸軍大尉 明日頃カアマニア號にて着紐の筈

●一宮鈴太郎氏 西部沿岸地方に出張中なりし正金取締役の同氏は去月卅一日歸紐したるが本月八日出帆の便船にて南米に赴き同地方の要務を了へたる後直ちに渡英歐洲漫遊の上十一月頃歸紐の豫定なりと

●橋爪、清瀬二氏 正金銀行本店總務課次長橋爪源吾氏並に清瀬次郎氏は過日着紐ホテル・ペンに投宿したるが本日一宮取締役と同伴ヲーラス號にて南米に赴く筈

●中村直吉氏 兵庫株式及び米穀取引所仲買人の同氏は去る二日來紐當分滯紐の筈

●大島堅造氏 住友銀行當地支店員の同氏は去る五日出發約二ケ月の見込にて東部各地方視察の途に上りたり

●小林房之助氏 大阪現株取引會社支配人の同氏は此程來紐近々渡歐の由

●末廣重雄氏 京大敎授法學博士の同氏は前週來紐ホテル・マルセーユに投宿

●松島高彰氏 中西部地方に於ける齒科學院を卒業せる後紐育州の試驗に及第せる同氏は近日當市に於て開業する由

一人一語

三井羽二重部主任松浦長次郎君曰く羽二重絹織物に對する米國政府の關税が保護關税主義に依りて引上げらるべきは既定の事實なるがペイン・アルドリッチ案以上に禁止的性質を帶る傾向を有するは留意に値すべく羽二重の對米輸入に著數惡影響あるを疑はず。而して華府駐剳佛國大使ジエスラド氏の如きは不國當局者と佛國輸入業者間を斡旋して巧妙に禁止關税案を喰ひ止むべく運動しつゝあれど吾が當局官憲の比較的不熱心にして何等活動を爲し居れる模様なきは當業者の寧ろ意外とする處なりと云々

社友消息

木川バナナ君は今回大阪に於ける亞細亞商會米國部主任となり、五月二十二日渡邊芳子孃と華燭の典を擧げ▲待合とホテルとの兼營に忙しき林富平君は七月頃木川君と同道一旦歸紐の計畫であるが▲甲斐健一君は不相變巣鴨に隱棲して蛟龍徒らに池中のものたるを慨し▲佐々木指月君は谷中の両忘庵に入りながら筆硯益々多祥盛に書き擲つて居る▲面高進君は護謨會社の裁縫部を擔任して頻りに活動中▲渡邊誠吾君は大朝の社會部と外交部とを往來し得意の麗筆を揮ひ▲赤羽雪邦君は駿河臺に閑居し先生年の締まり返へつて居る▲中野正剛君は原宿の自邸を開放して玄洋社の青年を叱咤激勵しつゝ政界の風雲を睥睨し▲丸山侃堂君は讀賣の政治部長となり名詮自稱で侃諤の議論を吐いて居る

日本人雇度し

良人雜貨美術に經驗あり妻女炊事の心得ある日本人夫婦者及び雜貨店員として經驗ある青年を雇入れ度し前途あり永續的の地位に 高給を支拂ふ

姓名在社

Published and distributed under permit (No. 171) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times
VOL. 11, No. 732. SATURDAY JUNE 11 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c. a copy; $4 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

浦塩の政變
將來の西伯利
（紐育新報）

倫敦、巴里、リガ及び東京より達する最近の電報は浦塩斯德の政變を報じ同地の社會主義政治が遂に非社會主義派の掌中に歸し、カッペル將軍の白衛軍は殆んど刀に血を塗ることなくして浦塩斯德に舊露西亞帝國旗を掲揚したと傳へらる。

過去數個月に亘る我國の對西比利亞政策を觀察するに、內閣は常に西比利亞撤兵に傾き居るに關らず、獨り我が陸軍省は飽迄內閣の方針を裏切り、その陸軍部內にても陸軍省側は經濟的にも政治的にも撤兵を主張するに關らず、天皇の御統轄に直屬する參謀本部は飽迄も駐兵を主張し遂に今日迄我が西比利亞駐屯軍なるものは駐屯の意義なくして駐屯し居たのである 然るに最近帝國政府は所謂極東緩衝地帶を建設し、撤兵の口實になさむと試み、先づ齊多極東政府に向つて、共產主義の撤廢立憲民主政體の樹立を以つて同政府承認の條件とせしも、莫斯科政府と密接なる關係を有する同政府は容易にこれを承諾せず遂に談判は延期され、却つて英米商務官の齊多政府調査となり日本は玆に再び外交の先鞭を他國に讓るの止むなきに至り一際突然この政變が浦塩斯德に惹起したのである。

それでなく共透明を欠き、撤底を極めざる我國の對西比利亞政策であるから此の際日本が列强は元より莫斯科政府より非社會主義派の革命に後援しつゝありと猜疑さるゝは當然のことであつて、浦塩の政治が兩極端何れに轉回すると雖日本軍の駐屯にして依然その理由を欠いて居る以上少數の愚惠者を除く一般露國人よりその盜賊根性を疑はれ列强より痛くもない腹を探らるゝのは當然の成行といはねばならぬ。

浦塩斯德の政變に依りて今後の西比利亞が如何に變化するであらうか、假りに日本が極東非過激派を後援して歐洲の佛蘭西と提携し東西より過激派政治の撲滅を期すと雖、日佛の軍力と資力がソヴヰエットの思想を葬り能はざるは明々白々である、故に此際日本として執るべき唯一の道は新浦鹽政府の樹立と共に斷然撤兵を斷行しセメヨノフ、ランゲル將軍その何れを後援するにもせよ、これを通商上のビジネス スタンダードを以てし、斷じて兵力を動かし倘ほこの上混沌たらんとする西比利亞の白赤化に我が鮮血を投ずるの機會なからしめざることを期さなければならぬ、不幸にして本社東京特電は廟議は當分駐兵に決したと傳へて居るが、我等國民は此の際斷じて斯る政策を打破しなければならぬ。

帝國政府と東淸鐵道借款
本社東京特電（日本電報通信十日發）

帝國政府は東淸鐵道借款二千万圓の中二百万圓は六月中、三百万圓は七月中に交附す可く決定せり而して從業員給料を支拂たる殘額は機關車、車輛、軌道附屬品等の購入費とし撫順炭賣上代二百三十万圓を差引き直ちに之れを滿鐵支拂ふ事とし、車輛其他物資の調達は日本に於て引受く可く運輸聯絡に關しては微細問題に觸れず運賃協定をなし輸送上の圓滑を計る筈なりといふ=六日發

東京に佛蘭西館設置せん

國際精神發揚の目的を以つて巴里に於て日本館建設せらるゝに就き日本にても澁澤榮一子、前駐佛大使松井慶四郎男、伊集院彥吉男等主唱者となり東京にメーソン デュ フランセーの建設協議中なり=六日發

日本の背後に佛國
過激派政府代表の革命觀

當地に於ける過激派政府代表は莫斯科外務省を通じて浦鹽斯德革命に關する情報を接手し居れるが彼等は今回の政變を以て純然たる日本の陰謀なりと稱し日本はこれを機會として西比利亞東部の通商權を獲得し門戶を閉鎖するものなりと主張す、即ち日本は支那及び滿洲に於けるカッペル及セメョノフ將軍の軍隊を援助する外軍閥は日本に亡命中なる反過激派に凡ゆる補助を與へ中央亞細亞の支配權を得んとするものにして日本は帝國主義遂行の必要上亞細亞の革命を企圖し特に智識階級を煽動して勞農露國政府を倒さむとするものなるが一班露國農民及極東政府は日本の野心を恐怖し革命に賛同せざれど日本の裏面に佛國政府の援助あるは無智なる民衆を巧みに欺瞞し居れり、既に佛國政府にして日本の帝國主義的野心を裏書する以上露としてはその責任を聯合國に問はざるを得ず『我等はこの點に就て英國が假りに中立の態度を執ると雖英國政府もまたその責任の一半を負擔し斯る干涉を阻止するの態度に出づる樣要求せざるを得ず』と呼號し露國民は擧國一致以て日佛聯合の干涉を斥くべく全世界の勞働階級の應援を希望すと云へり=倫敦七日發

齊多極東政府は本日を以て日本政府に對し通牒を發し曩に浦塩新政府の爲め武裝を解除されし舊巡邏隊の復活及び齊多政府の浦塩政變整理に賛同せずんば武力に訴ふべしと警告したるが舊コルチャック提督軍はオムスクを確實に占領せり=八日發

帝國政府は齊多政府との撤兵交涉委員として外務省歐米局長松平恒雄氏を派遣すべく決定す=本社東京特電九日發

英國外相カーゾン卿は本日露國外政委員長チチエリン氏が最近浦塩斯德政變に關し日本が白衛軍を援助し且つウランゲル將軍を南露より浦塩に送らむとしつゝある陰謀を指摘して英佛政府に抗議を提出せるに對し斯る根據なき風說を基礎とする抗議に應ずる能はずと回答したり=倫敦九日發

墨國政府要求拒絶
新政府の承認を第一とす

米國政府は遂に墨西哥政府に對し墨西哥の國際條約嚴守を要求して新政府の承認條件となしたるが今朝の各紙は政府の態度を報じて曰くオブレゴン大統領は米國の覺書に賛同し米墨條約の調印を欲すれど斯の如きは新政府を承認せし上ならでは應ずる能はずとなし米國の要求拒絶と決定せり=墨西哥市九日發

墨國大統領の拒絶に對する米國政府の態度は未だ決定せざれどこれ以上國務省より覺書を送致せざるべく閣議の上在墨代理公使に新訓電を發する筈にして從つて本問題に關する兩國の談判は一時打切となるに至るべき形勢なり=華府九日發

義昌兵乱
我領事館類燒

支那義昌に兵亂蜂起し支那人の死傷者一千名に達し帝國領事館建築一部類燒せしも館員一同は無事なり、右に就き軍艦隅田は在留民保護の爲め上海より同地に急行せり=東京九日發特電

武昌にも昨日暴動起り銃聲盛すに響きて火焔揚り居れるが武昌漢口の電線は爲めに不通となれり=東京九日發特電

南洋武裝
濠洲議會質問

濠洲下院に於て本日一議員は政府に對し日本がマーシャル及カロリーン群島に武裝を施すべく莫大なる武器彈藥を輸送せりとの風說あり政府の所見奈何と質問したるが代理首相クック氏は左の如く回答してこれを否定せり=メルボルン九日發

余は本問題に對して何等回答の位置にはあらず且つ斯の如きことを知らず

對日宣戰
極東政府方針

東京日日哈爾賓特電に曰く極東政府は閣議の結果浦塩政府に宣戰を布告せざれど莫斯科政府と協同し日本の野心を防止すべく軍事的手段を執るに決定したりと、國民新聞は報じて曰く浦塩の政變は日本の撤兵を一時延期せしめたりと雖日本の撤兵方針は依然變更せず政府は極東政府と外交的にこれを解決すべしと=東京九日發

極東政府副外相コゼミコック氏は本日當地を發して浦塩に赴き立花司令官と協議すべくブラゴヴチエンスクは今や戰場となり戒嚴令を發布するに至れりと傳へらる=ハルビン九日發

浦鹽駐屯の九村旅團長は浦塩政變の結果として日本軍は軍事上より東部西比利亞の一部を占領するに至るべき旨を公告したるが過激派政府は右に對し直ちに英佛政府を通じ抗議を申込めり=コッペンヘーゲン九日發

武昌兵亂の詳報

武昌兵亂（別項特電參照）は政府が最近除隊を斷行せると同時に給料を支拂はざりしに起因し彼等は銀行を襲擊し各民家に放火したるが給料支拂の誓言を得ると共に漸く一万三千の軍隊は暴動を中止し五十名の主謀者は捕縛されたるが米人家屋及學校も掠奪されたれど放火されず多數の人民は米人學校に避難したり=漢口十日發

希臘汽船の沈沒

希臘汽船ボーンボリナ號はスミルナより航海の途中暗礁に乘上げ直ちに沈沒せし爲め百卅八名の乘組員は悉く溺死し生存者は僅々二名に過ぎず乘組員中には兵士もあり=アセンス十日發

米國提督の言責

目下渡英中なる米國提督シムス中將は昨日英語國民聯盟に於て愛蘭問題に論及し米國に於ける愛蘭人は政治上シンフエンとなり金儲の際には米人となる忌むべき國民にして愛蘭に關する投票の如き意に介する勿れと云へるに對しマコーミック上院議員は大統領にこの失言の責任を問ひデンビー海軍卿は提督に眞僞を問合せ中なり=華府八日發

樂聖紀念祭執行

樂聖ワグナーの紀念祭は友人連の基本金三百万馬克募集運動成功せしを以つて千九百廿三年ベキルースに於て復活することとなりたり=伯林八日發

備考 千八七十二年ワグナーは同地にワグナー劇場を建設して作曲を發表し逝去後も每年紀念祭を執行せしも戰亂の爲め中止したり

石油輸出稅增額

墨西哥大統領オブレゴン將軍は千九百十七年五月八日の大統領令に據り墨西哥に於ける石油利權保護の意味を以て石油輸出稅增額を七月より斷行することとなり一樽に對し二・五〇ペソスより九・五〇ペソスと決したるが米國政府は近く抗議を提出する筈なり=華府八日發

英紙日本號發刊

英國自由派の新聞紙として名高きマンチエスター ガーデアン紙は明日を以て厖大なる日本號を發刊し日本の政治、教育、產業等を紹介すべく內田外相其他各方面よりの寄書を滿載し居れり=マンチエスター八日發

軍備縮少を要求

米國聯[illegible]大會は次週を以て當地に開催すべく代表者は續々集合中なるが大會は恐らく滿場一致を以て强硬なる軍備縮少を要求すると共に愛蘭共和國の獨立承認及び聯合國の對米負債決濟決議案をも可決する筈なり=デンバー八日發

英獨資本家共同

英獨資本家は最近伯林に於て勞農露國代表クラッシンと會見し對露投資に關し協議する所ありし結果玆數日中に契約書を交換すべきが投資の條件としてレニン首相は帝政派を除く各黨代表の聯立內閣を組織すべくこの要務を帶びレニン首相は近く伯林及倫敦を訪問すべしとの說專らなり=伯林八日發

懷鄉病【二】
說苑
しやるる

背のひくい、口髭の黑く目に立つ、双の眼のつぶらな男の姿がぽつかり私の眼の前に立つた。私は遠くの方から、立ち働いてゐる其ひとの姿を時々見る機會を持つて居た。然し直に口をきいた事もなければ、ニックネームの外、姓名も知らない。彼は詩人である。然し私は其時迄彼の詩人である事も知らなかつた。偶然の機會に、ふと他の人々が彼の事を語りあつて居るのを、座に居合はして、聞くともなしに小耳にはさんだ其話は、非常に私の心を動かしたのだつた。欺かれると知りつゝ、何等求むる事なく、唯自らの心の滿足のために、僞と知りつゝ其眞らしい柔しい辭だけの甘い親切に、うつはりの愛に、否自ら像く夢現の女神の像に拂つて居る多大の犧牲、喰ふや喰はずで、その藝人女のために、多大の黃金を蓄へて居ると云ふ話を聞いた時私は思はず胸が一杯になつた。馬鹿だよ。極端だ、少し頭が變になつて居るのではないかと云ふ他々の言葉に、敢て逆ふ勇氣は私にはない。がそんな事は私には何でもなかつた。どうでも良い。唯私にはその男の氣持ちがよく分るやうな氣がして、心底氣の毒なといふ——然し少しも先方を卑しめた氣の毒な意味ではない——深い同情の愛が感じられるだけであつた。さうした人間を、唯冷か一常識的に決めて了ふことの出來ない立場から判く事の出來ない、憎む事の出來ない、私自身の人間の悩みを、人苦を彼の悩みの內に感じられるやうな氣がしたのだつた。

其はもうずつと昔の事と云つても、六七年も前の事である。私がまだ女學校で、片燒刃の考に淡はされてまご〳〵してゐた時分の事、ある處に一人の未亡人が居た。亡夫の友人が此未亡人を後見して居たが、何時となく二人の仲が妥協して結婚と云ふ大詰迄運んだ。而して此話を私にして聞かした有名な教育家は『人生はだから有難いのだよ』と結んだ。其時浮世の苦勞も人としての己の苦勞も、何も知らなかつた私は『何て怪しからん話だらう』と、どんなに其教育家の態度を憤慨したか知れなかつた。

其當時の私はどんなに多くの憤慨すべき事を持つて居ただらう。盜人が分つたら、打たずに居られなかつた私、僞が分つたら迫めずに居られなかつた私、姦淫が知れたら、此種の罪人が現はれたら、私は持つてゐた多くの物指をあてゝ其人を謀り判かずには居られなかつた。其から多くの月日は過ぎた。ナザレの大工の息子の所に、姦淫した女を連れて來て打てと人人が强いた時、彼は罪なきもの打てといつて、彼自身は打たなかつた。否彼は彼女のために泣いた。罪の許しを神に乞はれた。是を讀んで、何時か淚の裡に感謝し得る迄に魂を碎かれて來た私は、賭博者に對する同情と愛の表現を見て、シベリアに流刑された罪人と己とを別の世界に住む、種の違ふ者と區別してなほ人としての普通の悩みの前に拜跪したロシアの作家の前に、拜跪する私は、ボヘミヤの憐れな双生兒の一人が戀をして子供を得、若して未亡人となつた記事を書く時、思はず胸が迫るのを覺へずに居られなかつたのだつた。私が怪しからんと憤慨した教育家の面影を偲んで、遙かに詫び入つた。

戀愛を無暗に肯定するのではない。無智無自覺無責任無恥の戀愛は其人を幸にしないと共に、社會をも仕合はせにはしない。私はさうした戀愛を喜ばない。無し時にはさうした妙な形を取つて此世を、其人を不幸にする事はあつても、さうした力の存在する此世を如何に生き甲斐あるものと感じ、住むに善き此世も、喜ぶ心の深さ大きさはとても筆や言葉には述べ得ない。片輪も神の榮光をあらはすと云つた人の子の言葉は、今は淚と共に私の心に生きて來た。

英雄が姦婦に逆上せたり、欺かれたりするのを見ると、頭の先から湯氣を出さないばかりに其の英雄のために惜んだり、其姦婦を憎んだり、羨んだりした私ではあつたが、今は其さへ解き得謎ではなくなつた。否々此世を解く第一の鍵とさへなつたのではないか。

〔二〕大正十年六月十一日〔土曜日〕　紐育新報　第七百三十二號

未亡人と社會事業に

＝活かすことは大切

其の面影

高橋竹千代夫人

□シアトル東洋貿易商會主高橋氏未亡人竹千代夫人は、此度商用を兼ね、日頃御希望のドメスチグ サイエンス御研究のため御來紐になりました。

『私はリッチモンドか何處か田舍の學校に這入つて研究して見たい考へで居ります。滯在期限は十月頃までの豫定ですが、もし事情が許すならもつと長居をしたい考へで居ります。將來私の老後は、さうした方面の教育事業にたづさはつて見たい考へで居ります。

『未亡人になつても常に希望を失はないと云ふ事は、非常に大切な事だと存じます。

『一體未亡人になると、日蔭者になつて了はねばならない日本の現在の社會の風習はどんなものでムいませう。

『此中の日本に歸つて見ますと、子供がもう成長して世話がやけなくなつたから、是からこそ何か社會的に御役に立つ事をしたい、是からだと云ふ女人に澤山逢ひましたが、何と云つても女は家政と育兒が第一なのですから、どうも若い時には、志はあつても隙が無くて、そんな事は手出しが出來かねるのですから、老年になつても、未ださうした氣持ちを失はない人に見ると非常に尊い氣持ちになりました。

『其につけても私は、家庭の務めから隙になつた未亡人を、日蔭者にせず、社會的に種々な仕事をして戴く樣にしたら、社會の爲にも本人の爲にも、お互ひに仕合せではないでせうか、未亡人になるととかくの風評をともすれば起し易く見られたり事實種々の過失を犯したりする樣になるのも、詰りは希望無く心を□むる仕事の無いといふ事は非常に大きな原因の一つだらうと存じます」

夫人は東京青山女學院の御出身で、只今は御自分の御店をシアトルで御經營になつて居られるのでムいます。

『排日問題ですか、何あれは政治家の空騷ぎと云つては、事實法律上に種々な排日行爲が現はれて居るのですから、言葉が過ぎますが、たとへ土地の借用權はとり上げられても何とかくじつし、日本人の百姓の方々も實際は何の影響も受けずに仕事を續けて居られます。

『今度土地の借用權を取り上げられた時の事は、地主の方も日本人も少しも知らない間に法律案が通過したので、目下地主と日本人とで一緒になつて其無効訴訟を起す準備中です。

『地主の方でも困るといふのはあんな狹い瘦地を根善く、朝早くから夜まで働らいて、骨身を惜まず耕やしてもしやうと云ふのは日本人か伊太利人かの外には無いんですから、日本人か伊太利人かの外には借り手が無いわけです。而して今では日本人の方が評判も善いので、若し日本人に貸せないとなると非常に困るのです。

『ですから實際政治家以外の人は、皆日本人に對して氣の毒がつて居る位で、却つて同情が集まると云つた風で、大した影響は受けて居りません。

『シアトルには目下男子三千人に對して二千人位の割合で日本婦人が居られますが、紐育邊とは違つて大抵個人經營の店を持つてると云ふ風ですから、從つて忙がしい主婦の生活をしてる人達ばかりですから、婦人會などいや風なものも、宗教團體の婦人會の外はありません。ですからさうした方面の事はお話する程の事もありません。

『然し教會の婦人會は善く活動して居ります。

『米化運動ですか？相變らず活動を續けて居ります。ごたごたゞねゝ、然しあれは大した事はありません。唯運動費の清算に就て多少波瀾はあつた樣ですも、元來運動費なんか清算の出來る性質のものではありませんですからね』

米國棉花產業危機

近く開催する斯業者大會

生產過剩と時價暴落前途

＝國家的の發展策

南部人士は卒直にランカシーアが今猶ほ第一の顧客である事を承認するに躊躇しない、現在世界に於ける機臺總數は一億五千二百万が此中ランカシーアは六百萬、米國は三千二百万、日本は二百万を所有し、歐洲諸邦中原料綿花を最も容易に支拂ひ得る地位にあるものは英國であつて優秀な紡績を保持する所以は第一に組織の完備と銀行の發達各種製造品の生產更に工場勞働者が職業を兼ね□工場に投資するの美風有るを故であるが印度の市場を自國に生產する棉花の製造品を國內の需用に宛てんと□日本の斯業發達も最近顯著なものがある、米國に至りては由來南部は原料の生產地北部は其製造品地となつて居たのだが近年になつて南部人士も製造工場の建設に努力の實を擧げつゝあるのであるから米國にとりては綿花產業なるものは地方的で無く國家的となつた譯である

＝極東亞貿易現況

□□□□ヤイアの營業政策に就て吾々は學ぶべき點が頗る多い、勿論同地の製造品は英國市場にも逆荷されるのであるが今日迄の大發展を來せし基礎は其輸出貿易に負ふ處が多い、即ち同地の重なる市場は印度支那近東及び南阿等で彼等は常に安價な者を求める、故に聖路易に於ける四十仙の棉花はカルカッタ又は上海の買手に恐慌を起させる、即ち現在の變調的な爲替相場に從へば聖路易の四十仙はランカシャイアの五十仙となり更に之に對して亞細亞迄の運賃及び生產費を加算すれば亞細亞人にとりて是等の木棉物は平時の價の五倍となるのであつて印度最近の人心不安も此の影響が頗る多大である、殊に亞細亞貿易なるものは利益金が極めて薄く從つて需要の尤大を以て利を收めんとするのであるから南部の斯業者は此點に於てはランカシャイアと競爭せず寧ろ一任して時價の協定を遂げる商策を執つて居るのである

＝一大革命を要す

歐洲諸邦も充分棉花原料を吸集するに足る能力を有するけれども現在の政治的不安が一掃されないでは平時の貿易を望む事は出來ぬ、本問題は恐らくマンチエスタアの會議に上るであらうが對歐綿花貿易の復活は戰爭終結以來不振を極めて居る海運界を刺戟する事多大なるものあるべし既に英國の銀行家はイジプト行の貨物も英國船に積まざる上は財政的援助を與へずとの態度を執つたと傳へられて居るが此種の國際的紛爭を將來防止する必要上今回の會議は斯業にとつて重要なる意義を有して居る、時價の動搖を防止すべく投機業者に對する制限も會議に於て討究されるであらう、之を要するに米國は元より世界を通じて綿花產業は其生產分配及財政に科學的手段を執らざるを得ざる場合に面して居るのであると思ふ（紐育ワアルド紙）

財閥禍（一）

非常關稅と

化學業者の運動

兩黨の反對多し

米國の非常關稅案は既に大統領の署名を經たのであるが此中獨逸化學製造品に對抗するを口實として染料其手を附加するに至つた裏面には少數の財閥が橫暴を敢てしたと云ふので野黨たる民主黨は元より共和黨中にも反對者が極めて多く、ハアバング大統領就任以來第一の失政であるとの非難の聲が頗る高い、先づ其裏面の理由を擧げれば

【一】今回の非常關稅案制定に際し多數共和黨員の反對ありしに拘はらず殆んど戰時手段と同等な化學工業品の鑑札制度を採用したのは共和黨の傳統たる保護關稅の精神に反し少くとも茲十年は獨逸の化學品輸入を防止して少數米人斯業者の獨占に委した事。

【二】更に反對論者は此種の獨占は衣類、敷物類、リボン其他の染料使用品購買者に打擊を與へ獨逸品の輸入禁止は益々物價を不自然に騰貴せしむるに至る

【三】此少數の財閥はデュポン化學製造會社に支配されるもので共和黨昨年の選擧運動費不足額約百六十萬弗の引受を條件として非常關稅法中に此條項を加ふべく同黨幹部と妥協したのであつた事。

【四】元來獨逸製化學品の專賣特許權を米國で押收したウイルソン氏の政策は內國產業獎勵を基礎としたものであるが共和黨は之を政略の標的とした此グループの中で努力して居る人々にはクリヴランド ダッジ、オトー バーナード、ジョージ オングラム、ホーウエル グリスワールド、ブランドリ パーマー等の諸氏がある。

【五】尤も此反對派の中には舊獨逸人化學業者協會の運動もあるが同協會を襲いだ前記六氏の活動する化學基礎協會は莫大なる利益を收めて居るが未だ五十萬弗の拂込みの配當は實現されて居ない。

【六】同協會は目下學校其他に亘り大々的に化學思想の啓發に努めて居る。

【七】更に米國が獨逸の專賣特許權を押收してウイルソン氏の發議に依り本協會を設立した理由の一は千九百十六年獨逸が化學の優秀を誇つて米人の化學思想を卑下したのに對して挑戰したものである。

【八】故に共和黨の有力家は此條項加入に極力反對したのである。

【九】上院議員キンク氏が本項及びコロムビア條約の締結は石油業者の宣傳であると稱して議會に對して正式に調査を要求した。

對支質問

下院決議提出

米國下院に對し近く支那に關する一場の決議文提出され上院及び國務省を通じて支那に關する調査報告を要求すべく殊に日本の對支借款に關し質問する筈であるが提出者の意志は日本がヤップ島管理に關する紛爭及び加州排外土地法制定が外交上日本が比較的有利なる地位にあるを利用し米國の支那に於ける門戶開放主義を無効ならしめ日本の獨占に歸せしめんとする形勢に對する一種の脅威手段とするもので廣東政府の宣傳も之が遠因となつて居る樣子である、其證左として見るに足るものは彼等が日本政府は北京政府と協力して南方革命派を撲滅し軍閥黨の勢力を伸長せしむる必要上米貨三億弗を貸附けたと稱して居る一事であつて今回の決議文提出の理由の一つとなつて居る

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

支那紡績業好況

銀塊安のため支那の購買力衰へ棉絲輸出困難となり却て逆輸入を見つゝあるが一方に於ては耕地低廉原棉自給等の下繁にて支那に於ける紡績業漸次發達し來り印度綿輸入の如きも日本を凌駕する形勢あり既設會社四十五、百六十万錘の內日本國籍の解散會社三、三十五万四千錘あるが新設或は擴張する者三十八八十八万五千錘あり

新造船七隻買收の計畫

重噸各五萬七千百三十八を有する新船七は太洋瀛船會社三、日本瀛船會社三、大阪鐵工所一噸當り二百八十圓以下にて買收する筈なり

各地の取引所配當一束

大阪取引所今季配當は前季より六分增し即ち一割二分と決定され、大阪三品取引所今季配當は二割据置き、横濱取引所は五分六厘と決定されたり

五月新設擴張事業資金

三井銀行の調査に依れば五月中の擴張及び新設事業資金總額六億五千六百十二万圓にして前月よりも四億〇六百七十一万圓增加せり

近海航路の運賃は下押

若松又は室蘭から横濱迄の石炭運賃一圓九十錢から二圓となり依然下押しを續けつゝあり

北海道留萌町債

同町債二百四十九万九千圓の中百萬圓は二割の利子にて帝國生命其他の保險會社引受くる事決定されたり

【以上六日發】

東宮近く和蘭へ

米人名優を御叙勲

ハケット氏光榮に感泣す

海牙平和殿御見物 ＝ 巴里七日特電

佛國國有劇場オデオンに於ける米人名優ジエームズ ハケット氏の沙翁劇「マクベス」は大成功裡に終演し我が東宮殿下は元より大統領ミルラン夫妻、石井駐佛大使、駐佛米國大使ウオリス氏夫妻は閉演後ハケット氏と握手を交換した佛國政府の招を受けて米人が沙翁劇を演じたのは今回が最初であるだけに巴里劇壇は非常に興奮し、米國大統領ハアデング氏はハケットに祝電を送つたが特に東宮殿下の御臨席は巴里人に多大の印象を與へた。東宮殿下が石井大使、珍田供奉官長等を從へて、特別席にミルラン大統領夫妻と御着席相成るや劇場附音樂隊は滿堂起立裡に「君が代」を吹奏し次で米國々歌、英國、及佛國々歌を彈奏しハケット氏出でゝ挨拶の辭を述べ、レディ マクベスはシビル ソーダーク嬢に依りて演ぜられたが殿下は非常なる御熱心を以て御覽相成り、佛國美術大臣がハケット氏に名譽ノリボンを寄與せるに對し殿下は本日珍田供奉長を遣はして氏に菊花[illegible]御贈與ノ恩典を賜はつた。尚ほ當夜の特別興行は英佛廢兵救助資金募集の爲であつたので殿下は特に金五千フラーンを御寄附になりハケットに對しては「予が從來の觀劇中最も樂しき一夜であつた事を感謝する」との御辭を賜はり氏は望外の光榮に感泣した。

殿下は十六日を以て和蘭王家を公式に御訪問に相成るべく御決定にてウイルヘルミナ女王の御賓客として一夜をアムテルダム宮殿に御過しに成り翌日はカアネギ平和宮御見物の爲めヘーグに御出向、三日目にはロッテルダム市の自由律御受納の爲め同地に赴かせられて附近港口を御見物、四日目よりは御微行にて數日を同國に御見學遊ばさるゝ御豫定の由拜聞す

郵便局長印紙横領

兵庫縣下の局長連が共謀

投機の失敗が原因で ＝ 東京五日特電

最近の日本は疑獄事件の連發であるが今度は遞信省へ飛火して由々しい罪が發覺した、犯人は兵庫縣寶塚郵便局長津上精一が主犯で神戸郵便局の書記三名及び須磨蘆屋兩局の局長外二名と共謀して收入印紙二百三十万圓を横領した事が遞信省檢査官に依つて發見され津上は東京府下田端の自宅で捕縛され其他の者共も追々と收監されたが當時新聞は記事掲載を禁じられてた處今日解禁され早速事件を發表したので又少し世間を騷がした犯人津上は元來交際上手で諸方面に關係を有して居る者だが投機に失敗した事が今度の犯罪に[illegible]を驅つたので諸方面から借りた金は六十万圓に上り居り其等債權者の主なる者には中央生命保險會社專務取締役田中伊作、九鬼隆一男、岡山縣知事香川輝、戸水寬人、長谷場敦、伊東太郎等實業界政治界の人物が多く津上の保證人たる寶塚の富豪平塚氏所有の電氣軌道敷地五十四万坪[illegible]五百廿[illegible]万圓の物は取敢へず遞信省に差押へされたが、滿鐵疑獄と共に政友會の地方政治腐敗の一例として内閣攻撃の聲が層々高まりつゝある

手も八町なら

口も八町

記者連の氣燄

濠洲聯邦政府を代表して米國に駐剳した操觚者出身のマアクシエリドン君が一旦歸國するので其行を壯にすべく外國新聞記者協會の發企で去る七日ホテルブレヴオーに晩餐會が開かれた陪賓の中には英國で有名な著作家サア ジョン フレジャア君もゐる。英國の紐育総領事アアムストロンク君もゐる。佛國の商務官もゐる。それに十數名の淑女も加はつて仲々陽氣である。

老米人コール君も居れば、ジヤパン アドヴタイザア の社主フライシュア君もゐる。會長のブレン君が老巧な態度で輕妙な演說を始めたのはデザアトコースに入つた頃であつたが、先づ第一に前下院議員でデーリ ニユースの通信員であるウイルソン君を紹介する。次には亞爾然丁のラ ナシヨン のデヴイス君が喋る。孰れも濠洲を謳歌し濠洲人を讚美するや至れり盡せりで

濠洲は白人の
濠洲なり主義

を聞かされて居る吾々は鳥渡黄な臭い樣な心持ちがする。シエルドン君は偉軀を起して答辭に代ふべく濠洲の現狀を叙述し、勞働會議、婦人問題等に論及し世界經濟界の安定を得んと欲せば米國の一擧手と一投足に留意し米濠相互に提携するを必要とすべしと力說した。シエリドン君に次でサア ジョン フレージヤー君は得意の諧謔と皮肉とを交へて米國の尊大を諷し日本の誠意を賞め立てる。日本人側では大毎の高田君が優しい聲で簡單な挨拶を述べシエルドン君に『マア新らしい日本を御覽下さい』と愛嬌を振りまいたので大喝采。手も八町だが口も八町の御揃ひで、某夫人の演說もあり獨唱もあり何れも大滿足の裡に散會したのは夜半に近かつた。（亞米坊）

千八百七十七年

札幌農學校か
英語學校時代

に開拓使長官黒田清隆伯の知遇を受けて教鞭を執つた事のある

婦人代表の混線振

＝すつたもんだの揚句に漸くこの程確定

古倫比亞大學の女王さん

今秋ウインに開かれる第三國際婦人會議へ日本から代表者を出す事になつたそうだと云ふ話は隨分古いが日本では

差當り平塚雷鳥をと云ふ話もあつた

し近頃の流行者山川菊榮女史にも色氣が有るとか無いとか云ふ事が新聞に出てゐたが、扨て此噂の元を尋ねるとお話はずつと一昔に逆轉して一昨年費府で第二回國際婦人大會があつた當時米國支部の書記ニコルス嬢からウエルス嬢を通じてコロムビア大學に在學中の小橋、正田、和田の諸嬢にお話があり差當り婦人記者の先覺小橋女史を表面に立てる事にしたが、小橋女史は當時國際勞働會議の日本婦人代表と云ふ新聞任命を適切本當に信用し其氣で華府まで來たが來て見れば田中女史が來てゐると云ふ有樣の際で不在であつた故に和田女史を通じて同女史に電報を打つ事となつたが電報の混線か何かで

其電報が話のあつた三日目とかに屆いたとか屆かぬとか云ふのが抑も混線の初りとなつた。そこへ早大の哲學者で文壇の亡命客であつた北冷吉さんを通じて別口の候補選出依頼運動が和田瀧澤兩女史に來た、和田さんはコロムビアの日本留學生中の女王樣とも云ふべき位置の方だがまだ學位が無い上に日本の事情に精通して居らないとか居るとかそこはそれ女方の事とて頗る口姦ましい女らしい嫉妬や陰謀もあつたが結局白羽の矢は再び小橋女史へ飛んで同女史が委員長を奉ずるが官費は和田瀧澤兩女史が貰ふといふ話になりかけた。

處が小橋さんは、其んな名譽職は眞つ平と美くしい柳眉を逆か立てたの話が又々混線し殊に旅費が三百弗程不足するのを婦人會に依頼―たがオジャンとなり是に於てかまだ獨身の熊崎總領事閣下が大に敏腕を振つた結果旅費の件は成立したが

肝腎の代表の方は走馬燈の樣に廻り廻つて遂に別項記載の如く瀧澤糟谷兩孃と極つたが、コロムビアの女王樣は一體どうなる事か出發前斷然委員にはなりませんと豪語した小橋女史はやはり委員長の名譽職で出席するゝと云ふ人もある、何がなんですか是は筆者にも分らぬとして婦人代表選出に至る迄の混線振りを雜と書く事如件

茲にも疑獄

邦人商店注意

日本では今疑獄が大流行とあるが紐育も御多分に洩れず疑獄だらけで紐育州會ではロックウード法制調査會があり

火災保險會社の不法なる獨占を初め

セメント業者の不法値上げ扱は今度は貯蓄銀行が貸附に當り土地賣買業者と共謀し土地買込みを條件として居る事が發覺し此事件は更に事務所々有者の不法値上げの調査となり近時數年間に事務所代が十割から四十割に迄も上つてゐると云ふ一方當地の信用貸附業者協會では最近紐育の破産申請者が激増する現象に不審を懷き數月來郡檢事と協力して調査中であつたが

是に依り多數破産者の中には倉庫業者と共謀し多數の商品を購入して陰蔽し其商品の支拂に窮したかの如く裝ふて巧に債權者を欺き破産を申請して甘い汁を吸ひつゝある一團と、他は新規商店を盛に造り大商店の名前と殆んど違はない名稱を附けるか或は信用ある店の支店と欺い

卸賣業者から信用貸を受け何時の間

にか店を移して居る詐欺者の一團をも發見し、此兩團體には有力なる警官連中が混つて賄賂を取つてゐる事が判然し近く告發の手續きを執る筈であるが時節から商賣が無くて困つてゐる同胞の商店や會社は此種の詭計に掛らぬ樣用心が肝要。

烟草のれ話

晩餐卓上話

◆『茶、コフイ、烟草、酒の四つの物の社會的害毒中烟草は最も害の少ないものである』と英國の有名な外科醫サア ジエチスは演說して曰く『毎日同量の烟草を喫用すれば心臟は此一定量になれる、若し常よりも少しすへば常より多くすつたと同じ影響がある』と又氏は『三日間喫烟をよせばニコチン氣がとれる』と言ひ、紙卷烟草は惡いと言つてゐる。

◆英國婦人間の喫烟が盛んになつて來たのを見た拔け目の無い烟草業者は目下倫敦のロイヤル農事ホールで開かれてゐる烟草共進會の催し物として一般から婦人の愛烟者を集めて最も手際善く卷烟草を一本のみ卷つた婦人に賞を與へると云ふ奇拔な新案を考へ出したげな。



木の葉か沈んで石が浮くといふ話もあるが鉛の活字が流れかけてゐると云ふ噂なのではてさてはハドソン河かと思つたら何の事だ借金の質が流れかけてゐるのださ（番頭）▼女詩人の片舟老女史は今度愈々東京で寺墓さんといふ若い技師と結婚したそうだからこれで紐育の猥連も一安心であらう（岡燒生）▼トーヨー瀛船ともあるものが晝飲時に訪問すると日本人が一人もゐないのでお客は其間待つて居なければならぬこれは何とか一つ改良して下さい（顧客）▼太陽は今回室内に日本障子をつくつたので一段と涼しくなつたが其實暑い場合もある（實驗子）▼座頭源之助の君は半叙述家になつて以來頗る氣儀が上つてゐるから頼母しい（友人）

尋人

石川武雄（東京）川崎孫太郎（沖繩）太田清一郎（宮崎）鈴木千年（宮城）藤原勘藏（福岡）原田一郎（福岡）森士郎（山形）安嚴辰夫（不明）市岡源右エ門（福嶋）伊藤進吾（長野）國原恂一（廣島）藤田定助（山口）松井義平（山口）

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

新英州の工場狀態

紐育駐在財務官　田昌氏談

頃來新英蘭州を歷遊して學校及び工場等を視察したる財務官田昌氏は往訪の記者に對し視察の大要を語りたるが左に其一節を紹介すべし

新英蘭州地方

の有數なる工場及び學校を視察研究せむとは予の夙に希望してゐた處であるが面積の狹少なる而して石炭鐵の如き材料乏敷同地方に於て靴と云ひ紙と云ひ紡績機械と云ひタイプライタアと云ひ或は絹織物、時計と云ひ各種の工業が異常の發達を示して居る根本的原因は孰れにあるであらうかと考へて見るのに結局は『適當なる人間』の問題であることが一層確に判明したのである。即ち熟練職工の多數に上つてゐる事實は新英蘭州地方に於ける工業發達の要諦であつたのである。ウキツテング市の紡績機械製造所の如き三千五百人の職工中卅年以上勤續しつゝある者は僅々百人を出ぬけれ共十年以上に達する熟練職工約二千五六百人を有するさうである。

各工場の規模

設備に至りては流石にヤンキー式を發揮して雄大且整々たるものである。ウオルサム時計製造會社と云ひアンダーウツド印字器製造會社と云ひ皆第一流の工場を經營してゐるが殊にアンダーウツドの如きは晝餐時間に男工千六百人、女工七百人を一時に收容し得べき食堂を有し會社の經營の下に食料劵を發給して居るパン、ミルク其他の食品は最低三仙を基礎としてゐるが假令ばハムと薯とで十八仙之にコーヒーパン各三仙で一食を濟せば廿四仙で晝飯が喰へる。給料の低い女工等は廿仙以下でも晝飯が充分喰べられるといふ制度となつゐて職工優待の一方法を示したものである。乍併財界の不振は論理的に一般工業界に波及し

作業の短縮と

職工の減給若くは人員淘汰を盛に行つゐる樣である。一例を擧ぐればブロヴヰデンスに於ける有名なるブラウン エンド シャープの如き公稱資本金は僅々十万弗に過ぎぬけれ共今や其全資產は一億弗に達する程の會社に於て戰時中一日百噸の鋼鐵を溶解して居たに拘らず現在は廿噸以上を使用せざる有樣である。職工の如きも七千五百人を二千五百人に減員した程である。ホワイテングに於ける紡績機械製造所の事務室で職工に對し『明日より廿二パセント宛減給を斷行すべし』といふ揭示などが出てゐた。大体から觀察すると工業の不振狀態は今直に恢復の見込はないと謂はねばならぬ云々。

海員問題

海員から觀た

海員問題と概括的に云へば隨分廣汎なものであるが茲に所謂海員問題と稱するのは船長運轉手機關手若くは事務部の高級海員を除いた水火夫司厨部雇員等下級海員を意味するのである。而して此種の下級海員中紐育を中心として勞働に從事しつゝある邦人は數百名に達してるが東洋海員協會といふ米國海員勞働組合に屬する團体には八百名の邦人が會員に署名し外に二千五百名の支那人と二百名の比立賓人、馬拉人、布哇人が加はつて居る。同協會代表員の一人である松浦作麿氏の語る處に依れば支那人は水火夫多數に上り邦人は司厨部勞働者が多數に上つて居るが邦人は主として米國に船籍を有する帆漁船に乘り組む樣である。曩に勃發した全米の海員同盟罷業運動に關しても吾々邦人勞働者は熱心に其運動を支持してゐたが往々同儕を裏切つて減給に甘んじ乍ら雇傭されて往く者のあるのは海員の利益から觀甚だ遺憾である現下米人勞働者の排斥を受けないのは海員のみであるが若し邦人海員中ユニオンの規約精神を無視して船主の走狗となるならば米人海員より聽て猛烈な排斥を被り加州に於ける農園勞働者の如き立場に置かるゝことなきを保し難い。故に吾が邦人海員は此際充分結束を鞏固にし自分自身の利益を維持して資本家の橫暴に對抗せねばならぬ。然らざれば自由に米國に出入する特典を喪ひ四面楚歌の聲に包圍せらるゝ危險を釀すであらう。在紐の邦人官民は宜敷愼重に海員問題を研究して置く必要があるであらう。尙海員の脫船の如き國際問題を惹起すべき性質の事實は正面より將た側面より觀察研究するのは刻下の急務であらうと消息通は論じて居た。

舟遊委員會

九月開催豫定

紐育日本人會にては例年の如く舟遊會を開催すべく香西龍雄氏を委員長として鴨井、岡宮、丸井其他各委員熱心に計畫を評議中なりしが去る七日午後八時會館に於て第一回委員會を開き時日、場所、豫算等に亘り熟議を遂げたる結果出來得べくんば遊船ブラジアン号を借り受けベヤーマウンテン方面に出動すべく同船は二千弗を要し乘客は二千五百人を收容し得べしとのことなるが豫算は約二千七百弗を要すべければ次回理事會に諮り然る上にて決定すべき筈なりと云ふ。

●日本協會總會　日本協會にては既報の如く去る八日午後三時同會事務所に定期總會を開催し會則細則の修正等に關し熟議を遂げたるが將來更に活動の方法を講ずべく委員を設け研究中なりと

●會報改良委員會　日會々報改良委員會は中瀨委員長以下委員諸氏の任命ありたるに付一兩日中開催種々熟議すべしと

●青葉會例會　杖球熱心家を以て組織せる青葉會例會は來る十九日ヴアンコートランド公園に於て開催し優勝者に賞牌杖球等夫々賞品を贈る筈なりと

●神戶鈴木支店の招宴　神戶鈴木商店在米監督役柏萬次郎氏並に新任支店長南治之助氏主催にて今回歸朝すべき北濱留松氏の送別を兼ね來る十四日午後七時ウオルドーフ アストリアに重立ちたる人々を招待し晩餐會を開催す由

●丹下梅子女史　古倫比亞大學に於て家政科研究の目的を以て春洋丸にて來米せる同女史は此程着紐

●瀧澤粕谷兩女史　ウエルスレイ女子大學に在學せる津田塾出身の才媛粕谷芳子女史は同じく津田塾出身の瀧澤松代子女史と共に本月十八日出帆のフキンランド號にて維納に於ける國際婦人大會に出席の爲め渡歐の由

●石川房雄氏　東京帝大講師の同氏は和蘭　英國等に於ける研究を了へ此程寄紐したるが廿四日發諏訪丸にて歸朝する筈

●市村光惠氏　法學博士の同氏は頃日來滯紐中の處來月初旬渡英する由

●宮川次郎氏　臺灣新報編輯長の同氏は近々渡歐

●向軍治氏　前慶大教授の同氏は目下新英蘭州を旅行中なるが近日歸紐の上歸朝の途に就く由

●高橋竹千代子　先年當地にて客死せし沙市實業家高橋徹夫氏未亡人、今回商用を兼ね研學の爲め來紐したるが數日間太西洋市林鐵次氏方に靜養に赴きたり

●村山富治氏　東京杏雲堂病院腎臟科主任の同氏は昨秋來ペンシ大學に於て研究中の處今回ハアヴアート醫科敎室に轉ずべく今週ボストンに赴き約一ヶ年研學する筈なりと

●野口啓次郎氏　太西洋市の同氏は本月下旬南米伯拉刺爾地方に赴くべく出紐當分滯在の筈

●柏萬次郎氏　本週々初出華中なりし鈴木商店米國監督役の同氏は去る七日歸紐

●瓜生外吉氏　海軍大將男爵の同氏は來る十三日來紐一旦華府に赴き更に十七日頃來紐すと

●加藤德雄氏　日清製粉株式會社々員の同氏は視察の爲め去る八日來紐

●有尾佐治氏　有尾勸業銀行理事令息の同氏は八日當地出發沙港經由歸朝せり

●徵有機氏　橫濱加藤清樹商店重役の同氏は七日着紐　ホテルコモドアに投宿

●小栗氏の結婚　ドクトル小栗幹二氏は豫て婚約中なりし長濱オーガスタ孃と去る八日紐育敎會に於て清水牧師司式の下に華燭の典を擧げたるが近くレーキジョオーヂ湖畔に新家庭を作るべく目下ホテルアスターに滯在

道聽途說

明治十三四年の昔紐育からエービーシー電信符号を用ひて日本の本社へ『生糸の市場は調子がよいから幾俵直に送れ』と打電したら▽日本の方にあつた古い電信符号には生糸が鰹節となつてゐたとやらの滑稽斬があるが怪しい者でなく共時々妙な間違を演ずることもある樣だ▽日本の豪い先生から華盛頓の米國新聞通信員に『大使が任命されたら直に打電を乞ふ』と賴むで寄越したので某通信員はハアデン大統領が曾てコーレヤーの主筆であつたチャイルド君を任命すべき意嚮を有してゐたのを嗅ぎ付けたので▽早速日本の豪い先生に向けて『チャイルド・プロベブル』と打電したら其返電が振つてゐた曰く『貴下並に夫人に對して祝意を表す』と生糸鰹節とを間違へた日本人は四十年後の現代に『フーズ・フー』を見る程の智惠がなかつた爲めに滑稽千万な祝電を打つた▽兎角自分丈偉がる連中自分丈が中心になりたがる連中怜悧振る御役人樣聖人振る敎育家や宗敎家などは巴爾幹の半島にある半亡國葡牙利屋の末流であるからフランクリン ケーレーン君の遺骨ではないが須らく燒いて粉にして吹き飛ばすべきである。

日曜說敎

▲紐育日本人敎會　清水牧師　題　信仰生活の論理的階梯

▲修道會　原田牧師　題　未定

▲美以敎會　加藤牧師　題　磐石の上に建て

Published and distributed under permit (No. 271) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 733. WEDNESDAY JUNE 15 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
75 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included
Entered as second-class matter March 24, 1911, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

日本と濠洲 首相の疎日觀【上】

濠洲は日本の隣邦である。若し夫れ『隣人を愛せよ』てふ聖語が國際的に適用し得るならば双互に圓滑な國交を維持することが出來ねばならぬ筈である。況んや濠洲が日本の同盟國たる英吉利の領地たるに於てをやである。而かも日本と濠洲との物質的關係即ち貿易狀態を一瞥するならば益々以 双互に圓滑な國交を維持し往き得べき譯である。即ち千九百十九年に於ける濠洲の對日輸出は五千六百六十三万圓であつて拾年前の統計が三百二十六万圓なるに比すれば約十七倍に相當し、日本からの對濠輸入は三千八十二万圓、是を千九百九年の五百八十一万圓に比すれば正に五倍以上に相當して居る。然れ共現在日濠の國交は決して親且つ密であると速斷を下す事は出來ない。所謂白人濠洲主義は有ゆる機會に於て疎日的感情と排日的行動が發露されつゝあるが爲め、日本の對濠政策が飽迄同盟國の領地に對して敬愛の意を表し、其利益を尊重するに拘らず兩國々民の感情は疎隔に偏しつゝある有樣であるのは頗る憂ふべき現象と謂はざるを得ぬ。

蓋し濠洲政府の日本に對する感情の惡化は抑其端を往年の排日移民法の制定に發し、千九百十九年巴里に於ける日本の代表委員の人種平等主張と山東問題南洋委任統治權問題の討議に依りて更らに其色彩を濃厚ならしめたのであるが、其根底に横はりつゝある素因は濠洲人の人種的偏見に基く畏怖と猜疑との結晶に存する次第であつて、彼の加州に於ける排日運動よりは一層眞面目な隨つて頑固な疎日若しくは反日病の彌蔓して居る點を看逃がしてはならぬ。

巴里に在りて野猪の如くに鋭い牙で突き捲つた爲めに世界的驍名を博した濠洲聯邦政府の首相ダブリユー エム ヒユース氏は勞働黨出身の疎日論者であるが、同時に仲々如才なき外交家である。今最近ヒユース氏の發表した日英同盟改訂繼續に關する意見なるものを觀るに、巧妙に疎日感情を粉飾して居る[illegible]ヒユース氏の意見に從へば濠洲は其沿岸に於て米國よりも三倍の延長線を有するが故に論理的には米國以上の大海軍を必要とする此意味から論ずれば日本と英國との同盟に依りて生ずる大海軍は濠洲の國防上歡迎すべき充分の理由を發見するけれ共、米國が日本を敵視して日英同盟を呪咀する以上、自國の立場としては日米英の三個國が受諾し得る性質の同盟條約を締結するに非ざれば自から米國を敵視する地位に置かるゝであらう。定は倫敦に於ける首相會議に臨まば此點を調節して新日英同盟條約の成立を期せむと云ふのである。茲迄はヒユース政府の對米懷柔主義と疎日踏晦主義の兩刀を遣ひ分けて居る

本社東京特電（日本電報通信社發）

全國司法官大移動の發表

富谷鉎太郎氏大審院長に榮轉の後任として名古屋控訴院長牧野菊之助東京控訴院長となり司法監獄局長谷田三郎氏大阪控訴院長に轉じ、函館控訴院長磯谷幸次郎氏は名古屋控訴院長に、名古屋控訴院檢事長高橋文之助氏は廣島控訴院長に、大審院判事柳川勝二氏は宮城控訴院長に、能勢判事は函館控訴院長、司法省刑事局長豐島直通氏は東京控訴院檢事長に、廣島控訴院檢事長三木猪太郎氏は名古屋檢事長に東京地方裁判所檢事正太田黑英記氏は廣島控訴院檢事長に司法省參事官山岡萬之助氏は監獄局長に林判事（大審院檢事林頼三郎氏？）は司法省刑事局長に轉任せり＝十三日發

日英協定關稅問題審議中

英國は特惠關稅を印度に及ばす模樣あり日本綿製品は大打擊を受く可く現行の英國銑鐵（輸入）低率課稅と日本絹手巾及其他を免稅とする日英協定關稅法を繼續するや否やの問題は條約改正特別委員會にて審議中なり＝十三日發

陸軍次官は尾野實信中將

陸軍次官詮衡は現敎育本部長尾野實信中將の就任を見る可く現十六師團長志岐守治中將敎育本部長に轉じ菅野尙一中將は第十六師團長となるべく決定せり＝十三日發

古賀前拓殖局長起訴さる

亞片不正事件に關聯し豫てより取調中なりし前拓殖局長古賀廉造氏は本日を以て撿事局より起訴されたり＝十日發

下關の春帆樓賣物となる

日淸講和談判以來歷史的色彩を帶びし下關旅館春帆樓は今回廢業せし爲め賣物となるに至りたり＝十三日發

内田伯と軍備縮少
米國上院の決議案を激賞

内田外相曰く米國上院が大統領を通じて日英兩國と共に軍備縮少協議せんとする行動は日本の最も注目する所にして米國の行動は重要なる運動の柱石となるに至るべし、余としては米國大統領と共に上院行動の是非を云爲し或ひはこれに依る輿論の歸趨に關し意見を發表すべき位置にあらず、然し日本は本運動の赴く所に對し深甚の興味を以て注目しつゝある一事を告ぐれば足る、軍備縮少に關する余の意見は既にこれを述盡したり、余は茲に再び繰返して斷言せんとす曰く日本は衷心より各國と協同以つて軍備擴張の重荷を除去せんとする美しき目的に向つて前進し鞏固なる世界平和の基礎を樹立するに至るべきを期す云云＝紐育ウォールド東京特電十三日發

備考 内田外相は本年一月十八日を以て同紙に對し日本は列強の軍備縮少に就ては凡ゆる方面よりこれを正當且つ必要と認め何等の異議なけれど斯の如きは米國の如き大國家の發議に非らざれば到底成立する能はずと述べたり

單獨講和案を可決
上下兩院の形式全然反對

下院外交關係委員長ポーター氏の草案に成る對獨單獨講和案は三百五票對六十一票の大差を以て可決されたり。ポーター氏の議案はハーデング大統領の贊同を經しものにして單に獨逸との交戰狀態終結を宣言するものなれど米國は條約未批准國なるに關らず休戰條約及平和條約に依り米國の利權を保護せんとするものにしてノックス氏の平和案はこれに反し對獨平和條約項中米國の利權に關するものに對し特殊の保留を爲し居れば今回の可決案に對し上院がこれを無條件にて再投票に附するや否やは疑問視されつゝあり、これに關聯し再び上院對大統領の政爭を惹起するに至るやも知れず民主黨員四十九名はポーター案に贊意を表したるが共和黨員中反對せし者はミシガン州選出議員ケーリー氏のみにして氏は本決議案を目して『斯る決議は米國が獨逸に對して對獨宣戰を謝罪すると同樣なり』と演說を爲したり＝華府十三日發

委任統治を再び討議せん

國際聯盟評議委員會は來る十七日ゼネヴアに集合して委任統治案を再協議に附すべく聯盟幹部は本問題に關し米國代表の出席を求むべく招待せしに關らず何等の回答に接せざるを遺憾とし居れり、佛國政府は本會議が米國の精神を尊重して多少の改革を加ふへしと主張するに對し英國及日本は强硬に反對すべく或る論者は米國代表の不參加は抗議棄權を意味するものなりと主張し居れり＝巴里十三日發

露國通商委員近く渡米か

英國に本部を置く露國勞農通商委員クラッシン氏は近く加奈太を經て米國に來る可く確定せし旨發表せり、クラッシン氏の使命は純然たる通商談判を目的とし米國に通商局を設くる計畫を有せず加奈太に赴くは渡米に際し旅劵裏書の障害を避けんが爲めなりと傳へらる＝倫敦十三日發

軍事委員一行の行衛不明

浦鹽斯德とハヴアロスクの通信機關は斷絕され日本軍事委員一行の安否不明となれり、ウンゲーン・ステンバルグ將軍の指揮する蒙古人軍隊一万一千人はチタの西方ヴアクーン、ウヂンスクに前進して幾多の部落を占領したるが飛行機を以て盛んに布告書を散布しつゝありと報ぜらる＝浦塩十三日發

米國の仲裁を仰がんとす

近東に於ける希臘、古耳古國民黨の爭鬪に對する解決策として米國々務卿ヒユーズ氏に仲裁依賴說あり＝海牙十三日發

米國政府は歐洲政局に對し純然たる孤立政策を執るに決し居り今回の希臘、土耳古の紛爭は何等米國の利害に關係なし故に國務卿ヒユーズ氏仲裁は到底實現せざらん＝華府十三日發

政府黨代表チャンバレーン氏は議會に聲明して曰く英國は希臘、土耳古の爭鬪に對し終始一貫嚴正中立を守り何等干與せざるべしと＝倫敦十三日發

ハヰチ叛逆者と軍法會議

海軍卿は大統領の贊同を經てハヰチ共和國及同國駐在米軍隊に革命を陰謀せし者を軍法會議に廻附せり＝華府十三日發

武昌兵亂軍隊列車を襲擊

武昌にて叛亂を起せし支那軍隊の搭乘列車都督軍隊の爲めに襲擊され即死者三百名を生じ幾多の掠奪品を遺棄して敗走するに至れり＝北京十三日發

シムス提督の失言糺彈案

民主黨選出上院議員ハリソン氏は本日シムス提督が倫敦に於ける失言問題と駐英大使ハーヴエー氏の演說に關し大統領はシムス提督の召還に對して對意を表したるや否や諭し、國務卿はハーヴエー氏の暴言に對してこれが責任を負[illegible]決議案を提出せり＝華府十三日發

說苑

懷鄕病【三】
しやろる

凡ては善だ、さう思ふやうになつた私は、無差別の平等觀を抱いて居ると云ふのではない。此世の醜さとして、此世の罪は罪として何所迄も判かれねばならない。然し判くと云ふ事は神の譽し給ふ事で神の正しさは審判くであらふ。

然し——

ふと氣が附くと、電車はもう目當の停留所を三つも乘り越して居た。

日本に居た時から、一定の場所を往復するに規定の料金で事のすんだ事のない私は、アメリカに來ても、矢張り乘り過しや慌てゝ降りて、再乘つて行くやうな事を度々繰り返へすのが常だつた。

『よく車にひかれないね、あんた一人で道を歩るかせるのは心配だよ、何時でも茫然してるから』と、一緒に居ると、能く彼はいつた。私は苦笑するより他はなかつた。

も一度、來ない電車を待つて乘つて引き返へす氣になれない私は、淋しい消氣切つた自分の顏を、姿を、明るい灯に對して氣にしながらトボ／＼と歸つて來た。皆よく寢靜て居た目を醒まさせないやうに、足音を盜んで暗い自分の部室に這入ると、私は勝手の分つた寢臺の上に身を抛げた。

暗の裡に眼を開いて昵と自分の胸の呼吸に耳を傾けて居ると種々の事が一時に想ひ出されて來た。私の今の寂しい魂を云ひ表すにはホームシックと云ふ言葉ほど適當な言葉は他にないやうに思はれる。

私が日本を出てからもう聽て一年、三百六十五日に余す處八日しか無い。而して時に積つたら一年に八日足りない日々は決して長くはない。然し私の心持から、閑却された魂から云つたなら決して短くはなかつた。そして地上の生活の惱みにのみ費やされたかのやうに見ゆる此三百五十七日は、決して無意味無價値なものではなかつた。然し私から云へば矢張り第二義的のものである所に、私の心は塞くこゞへて居る。ホームシックを余儀なくされる程、閑却された魂の惱みはこほじて居る。私の魂が本能的な求めに從がつて生きやうとする、ホームシックは今や極度の熱を病んで居る。

キリスト敎がこの地上生活から永遠の生命に移る爲めの單なる物尺であるなら、其は私にとつて何等の縁もない見知らない赤の他人である。然しバイブル[illegible]が百人の煩惱に充ちた放浪人の人苦の涙と血でかゝれた生きた日記である事を眞に体感する時其所に私は鍵と階梯を見出すやうに、ノミと鎚を取り上げた私の魂は、開らき登れば登る程、私を待つて居た人苦は、一歩といばらの道であつた。一歩一歩自ら自らの像にノミの一擊を與ゆる時、自ら自らの像に重い鎚を振り上ぐる時、涙は雨と降り注ぎ血は赤く／＼流れた。然し鍵と階梯は常に私の希みであり、愛は三千世界に編滿して凡ては法悅である。そして私は私自身の像を刻むにめぐまれたる刻物師ではなかつたが、然し常に私自身の刻物師であり得る時、私心から生き甲斐を感じて居る貧しい私自身を普遍の生命に迄堀り下げる事に倦む事を知らない一人の坑女でもある。其は自身の魂の本脚に從つてのみ生活して居る時であつて、其の生活は常に自分の故鄕に住む事の出來る仕合はせを享樂してゐる時の私である、魂を、その本能を無視すべく余儀なくされて居る時私は心から寂しい、何の生甲斐も感じられない。此地上は私に取つて唯廣漠とした沙漠に過ぎぬ。と云つて私は此の世の、地上の生活を無視するのではない享樂し得ないといふのではない。

然し——。

日本を出てから、私は一つの生の出生、四つの死の通知、三つの結婚、一つの離婚の通知を受け取つた。ある者は高等學校から大學に這入つた。ある者は卒業した。ある者は始めて學校といふものに上つた。ある者は病氣し、ある者は職を離れた。

榮枯衰盛是春秋と悟つて見ても、事實である處に、どうにもならない此世の姿は、涙と笑に彩られて居る。

短い此國での生活の間に私は多くの人を知つた、然し其の離散のどんなに目醒しい事だらふ。知つたと思ふ間にある者は故國に去つた。或者は旅に出た。或者は去ふとして居る。箒星のやうに、逝つた者もある。流星のやうに私の前に現はれては消へて行つた者もある。そして生れた者は日に／＼育つて行く。

春は知らない間に早初夏は從つた、幻滅の姿をとるこの世の生活も蓍い、然し其を見るにつけ想ふにつけても、私は私の魂の本土を戀ひ慕はずに居られない。弱い然し鋭どい神經を與へられた私、多量の涙をめぐまれた私、私は今重いホームシックにかゝつて居る。そして病む私は遙かに本土を仰いで額づいて居る。うなだれて寂しがつて[illegible]居る。輾て祝福は私の魂を[illegible]するだらう。（完）

その面影

米國へ若い男女を

――送る事は一考を要す

中山武雄氏夫人

『國の宗教に依らず、とにかく人は一つの信念を持つて居ることが一番にも大切な事だと存じます。

『若し信念無しで人が生きていねばならないとしたら、生活はどんな暗黒なものでせう。

『そして人に不斷、如何なる場合にも希望を與へ、光明に導くものは、此信念ではムいますまいか。

『人に信念のある事に依りて、其行爲―唯所評せまい其結果のもの―は無く―事業の上に現はれて來る處には、非常な何物かあると思ひます。

『斯うした意味からだけでも私は信念と云ふ事を、さうおろそかに考へる事は出來ません。

斯く仰有るのは森村組の中山氏夫人、夫人は横濱のフエリス女學校の御出身で被在います。

『私共の在學した頃の母校は今の様な學校組織では無く、純然とした寺小屋式で、方々から頼まれただけを收容すると風で生徒も募集する様な事は無く、校長夫妻はパーパ、マーマと呼んで居りました。ですから校風も今とは非常に違つて居たやうに思ひます。

『同窓生は全米では大分の數に上りますが、此市にはほんの四五人しか居りません。

『子供は三人居ります。一人一人の性癖や傾向を傍から観察して居りますと、随分大人として考へさせられる事や、教はられる事が澤山ムいます。子供を育てると云ふ事は、責任の重い仕事でムいますだけにまた興味も深いものでムいますね。

『同じ姉妹でも性格は非常に違ふのですが、考へて見れば全く凡ては奇蹟ではムいますまいか』夫人は、坊つちやんの如何にも男兒らしい强情なものをやさしくいさめながら御言葉をお續けになりました。

『さやうでムいますね。私は若い人を、男兒でも女子でも、此國へ送ると云ふ事は、非常に考へを要すると思ひます。

『自由といふは結構な事に違ひムいませんが、然し眞の自由には義務と責任が伴ふものだと存じます。義務と責任の忘れられた自由ほど社會の爲にも、本人の爲にも危險なものは無いと考へますが、如何お念じになります?

『新しい自由で隙の多い米國の生活は凡ての人にとつて宜しいと云ふ事は言へないだらうと存じます。まして思想的にも若い、考へのまだ纏らない、血の若い人たちにとつては、米國に若い弟妹を送らうとする人たちにとつては非常に考慮を要する点はムいますまい。若し是が私の偏見であるなら大變仕合せに存じますが、如何でムいませうね?

『此方にですか?さあ彼是八年、足掛け八年位になりませう其間に一度日本へ歸りましたが上の姉妹は此國で生れましたので、此方へ參ります時など、米國人の方に這入りますし、私と三人目の子供が日本で生れましたので、日本人と云つた風で、親子が別れ別れになるなど随分面白うムいましたよ。

『郷里?いゝえ、横濱ではムいません。嶋根縣、石州でムいます。けれども生れたと言ふだけで、育つたのは横濱でムいまし、今では親族も皆東京横濱の方へ出て居りますので、故郷と言つて善いか悪いか分らない位でムいます。

『彼の邊は今では明治大正の文明からは全く取殘されて居る形になつて居りますが、日本の上古史には關係の深い土地だけにさうした方面の爲の御旅行なさるならよほど面白いんでムいますがね』

事業回復の將來(上)

ミシガン大學政治經濟學教授　ダウイト フライディ博士

前年十二月頃から本年一月に亘る多くの豫言者は今年の晩春或は初夏の交には事業界は回復すると言つた。其等の豫言者は期せずして[illegible]五月頃になれば物價は既に整理され消費者の非難も止み事業は平時に回復するであらう事は今や充分に此豫言を評價し得る位置にある譯である。

――回復前途遼遠

若し此種の豫言の所謂回復なるものが千九百十六年から二十年に亘つて吾等の經驗した繁榮であるかの如く思ふ者があるとすれば此豫言は全然實外れである。吾等が過去年間に見聞した生産の激増、物價の暴騰、銀行貸出乃至信用貸附の膨脹なるものは現今は元より短數年間に於て期待する事は到底できない。抑事業回復の基礎として吾等は産業狀態のテクニカルな變化を見逃がす事は出來ない、更に銀行狀態、一般物價の標準、勞働能率の再整理は事業回復に必要な條件である、一年前米國の金及び其他合法的な準備金と聯邦正貨準備の發行の紙幣額との割合は四割二分であつたが今日では其率が四割五分以上に成つてゐる此聯邦準備銀行の改善は最近準備の兩者引下げと成つた次第で準備銀行割合率の四割二分は事業不振の確な記号である。

――事業不振前兆

更に一層明白に之を證するならば千九百十九年五月の準備金割合は三割二分であつたが其後になり銀行の貸附割引率は異常の増加を來し千九百廿年六月卅日には前年の同期より六十億弗增加したのであるが斯る急激な國家の購買力增加は常に大なる危機が眼前に迫るを傳ふる前兆で米國財界の中心たる大銀行及財政家を網羅する紐育手形交換銀行は千九百十九年の秋には早くも貸附膨脹の防止策を執り紐育準備銀行の準備の割合は他の同銀行に比し　非常に低率を示して居たのである。

――繁榮時代終局

紐育の貨幣市場は引締り株式市場は昨年中要々整理の必要に迫られてゐたのだが凡そ千九百七年或は其他の恐慌を知る者は此銀行狀態を以て早晩事業不振の襲來すべきを知つてゐた、然るに中部地方の銀行は數年に亘り依然として貸附を繼續してゐたのである故に千九百廿年五月に前記の豫言をすると云ふ事は極めて容易で銀行狀態のみに徴するも所謂繁昌時代が漸次終局に接近しつゝある事を窺ひ得たのである、現在米國銀行の貸附は全體の一割强、預金一割五分紙幣發行及び流通額は一割六分であるが預金銀行の減少は聯邦銀行の準備金の減少を生じ此減少は紙幣發行の減少と並行する

――銀行狀態一變

千九百廿年六月以前の十二個月に亘り米國銀行は四億弗の金を輸出した、然るに爾來金の輸入增加は前記の額を回復せしめしのみならず却つて其以上となり其結果として銀行の貸附力は反對の割合を生じ貸附引締は準備資金との割合を非常に緩和したのであるから自然物價を標準とする事業上の活動に對する必要な貸附を爲すに足る狀態と成つて居るのである、と云つても是は決して銀行が實際的に貸附を膨脹すると云ふのでは無く斯の如きは一に顧客の要求が其れ相應の擔保を提出し得るかどうかと云ふ一点に俟つ處多く銀行家としては資金の融通に依り利益を博するものであるから準備の許す限り其擔保の最良なる者に貸附けるのである、けれども貸附の要求が假に緩和的な利子を以てするとも果して信用貸附の容積を增加するや否は今日の場合まだ明白でない(未了)

非常關税と財閥禍(二)

化學業者の運動　兩黨の反對多し

――議會買收の魂膽

染料及化學工業品の事項に關する財閥非難の聲は五月九日共和黨の有力家モーゼス氏に依つて發せられた、氏の非難は多數黨たる共和黨に取りては非常な驚異で、消息通は千九百九年下院共和黨の進歩派が自黨選出の議長カノン氏に彈劾案を提出し遂に次期の總選擧に於て民主黨の大勝となつた當時に比較し早くも共和黨凋落の前兆であると叫んでゐる、而してモーゼス氏が强硬に該保護法案に反對した所以は從來共和黨が傳統的に執りつゝあつた保護關税の精神を無視し形式のみを取つて其實は少數なる財閥の運動に據る處多く、殊に米國染料基礎協會及米國染料協會が多類の黄金を投じて本案を通過せしむべく議會に運動したのは議員の名譽を無視した行爲であると言ふにある

――染料協會運動費

即ち氏が議會に於て發表した染料協會の運動費なるものを見るに

宿泊料　七、八七〇、二八

食事其他　八七六、六六

顧問辯護士ジョゼフ ショートへの支拂(昨年十月迄)　二五、〇〇〇、〇〇

同人巴里行旅費　一、五〇五、〇〇

コビントン判事への謝禮　二五、〇〇〇、〇〇

其他總額實に二百五十萬弗に達し殊に貿易局から化學品輸入鑑札を受けるに際の請願者は先づ同協會の認可を受けなくてはならぬと云ふ事は少くとも同協會が染料産業を獨有せんとする證據であると攻撃してゐる。

――問題の中心人物

而して同協會の中心人物は會て有名なる化學製造業バデケー會社の重役となつた モリス ボーチャー氏で火藥會社デュポンと關係深く戰時貿易局顧問員で同時に獨逸から賠償として輸入すべき染料を取扱ふ織物組合顧問であるのだから換言すればボーチャー氏はデュポンを代表し貿易局と干繋深く實際上から政治上の勢力からするも同氏に依つて代表される染料業者協會は少數な化學工業品の財閥を代表する者で此有力人物の運動を認容して染料鑑札制度を非常關税法中に加へるのは言ふ迄も無く米國議會の恥辱であると言ふ、是が反對論の根據であるが共和黨員の財閥を中心とする此政争は將來注目すべきものがあるであらう(完)

本社東京特電 [日本電報通信社發]

經濟同盟

高橋藏相提唱

高橋藏相は對支外交刷新の爲め日支經濟同盟を提唱せるが山縣老公以下朝野に贊成者多し、同盟促進の爲め支那に對し毎年八千万圓宛向ふ五年間、合計四億圓を無條件にて貸附くべしと主張し居れり――十日發

公債發行額

一月以降四月まで

一月以來四月末迄の公債、社債發行總額は四億二千二百三十六万圓にして大部分は銀行の遊資を以て之に充たるが生糸資金の新規需用九千万圓を回收し月後會社決算にコールの取手多くコールマネイは一錢臺を維持したるが會計配當課税、酒造税舊暦于羅盆會等を控ゆれば當分金利は强含みなるべく預金利子の再度引下げなどは到底覺束無し、各銀行も公債社債に滿腹の姿に、三井銀行の一億三千八百万圓等公債社債引受の最高額なり――十日發

山縣長官辭任説

大連取引所金建變更問題は梶上日銀總裁、梶原正金總裁を初め政府部内に反對多きより山縣關東長官は引責辭職の決心を爲せりとの報あり――九日發

北樺太開拓會社の組織

北樺太石油開發の目的を以て日本、寶田、三菱、大倉、久原等諸會社にて五百萬圓を等分出資して組織する筈

新汽船會社を合同經營

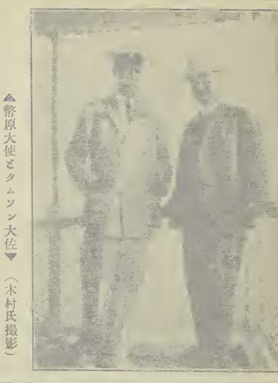
勝田銀次郎經營の太洋汽船、久原氏の日本汽船、大阪鐵工所の新汽船合同は日本汽船及大阪鐵工所代表者を入社せしめ太洋汽船會社にて經營と決定せり　以上十日發

尋人

石川武雄(東京)川崎孫太郎(沖繩)太田清一郎(宮崎)鈴木千年(宮城)藤原勘藏(福岡)原田一郎(福岡)森士郎(山形)安嚴辰夫(不明)市岡[illegible]右エ門(福嶋)伊藤進吾(長野)國原徇一(廣島)藤田定助(山口)松井義平(山口)

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館


▲幣原大使とタムソン大佐▼（木村氏撮影）

隱れたる日本の恩人 タムソン陸軍大佐

——事業家で政治家で又運動趣味の人 瓜生大將を自宅に招じて雇人の寢室に眠る平民振

[illegible]云へば東部在留同胞社會に永く住んで居る者に取つて忘れることの出來ない親日家であり、日本の恩人として知られて居る。大佐は千八百四十九年三月二日ペンシルヴアニア州のコーシカに生れたのであるから、本年取つて七十二歳の高齢であるがその元氣は恰かも廿四五歳の青年の如く、常に快走船で各地を巡遊し暇さへあれば數學を研究して居ると云ふ。何しろ千八百六十八年にアナポリス海軍兵學校を卒業しながら七十一年に海上勤務を去つてハアヴアード大學に入つて法律を專修し、七十二年に早くも辯護士を開業したと云ふ人だけに頗る風變りの人物で、常に日本及日本人を愛讀し曾て快走船に乘て世界を漫遊する途上日本に立ち寄り朝野の熱誠なる歡迎を受けたる上、平素日本に對する好意の表彰として旭日章を授與されて以來益々親日熱を高め、表面にこそ立たざれ常に裏面に在つて日本の爲に盡す事が多い。千八百七十八年に礦山業に手を出したカーチルは　その數學的頭腦は遺憾無く發揮されとん〳〵拍手に成功し特に歐洲大戰期には莫大の利益を獲たのであるが其間とても國家的事業に貢獻する處多く米國民の海軍思想を鼓吹すべく設立された米國海軍聯盟は實に氏の創設に成るもので同聯盟の會頭として今猶ほ其椅子にあり大戰當時海軍軍備に就いて時の海軍卿ダニールス氏と激論を闘はしたのは世間周知の事である。氏の快走船遊樂は實に恁うした海軍と切つても切れぬ緣から來たものであるが、一般運動には特に深い趣味を持ち現に米國オリムピク協會會頭の外毎年陸軍對海軍の蹴球競技にはタムソン銀盃を寄與し其名は米國運動界に普ねく知れ渡つて居る。啻に運動界のみならず氏の姓名が日本には素より世界的に知れ亘つて居るのは善く交際の機微に觸れ常にオープンハアトで平民的な態度を以て世界各國の名士との交歡に努めて居るからで　恁うした世界的位置は自然國內的にも及びカーネル タムソンの勢力は共和黨に於ては推しても推されぬ一大勢力となつてゐる。氏はローズヴエルト系統の進步派共和黨員で先年の總選擧に若しウッド將軍が當選したならば直に海軍卿の椅子に就く事は公然の秘密であつた。然るにウッド將軍は其候補戰には見事失敗したがタムソン氏の政治的勢力は依然として變らず現にハアデング大統領とは至極親密の間柄で最近大佐の快走船に大統領を招待した事もあつた。此勢力と財力とを有する氏にして今日迄只の一度も公職に就かない一事は　偶々以て氏の清廉なる性格を表現するものと云つて善い。大佐と日本人との干繫に就ては語るべき幾多の插話がある。過去十五年間大佐の家庭に勤續した小笹と云ふ同胞は現に養老金を貰つて居るのみか華府にあつた美麗な舊宅全部をさへ與へて安樂に生活させて居る。今度瓜生海軍大將の華府に來るや恰も大佐は移轉間際であつたので直に大將を小笹の宅に招待したが大將を快走船に招待した時には自分の船室を大將に與へ自分は雇人の寢室へもぐり込むだと云ふ平民振であつた。こんな人であるから過去數年に亘り[illegible]から旅券無しで來て上陸の出來なかつた日本人は幾人と無く大佐の盡力で上陸を許され、さうした同胞が永住土着をして成功を收めて居るのを自分の事の樣に嬉しがつて屢々訪問をする。自分の知つてゐる日本人が再渡航旅券の下附が無いので困つてゐるのを聞くと　直ちに外務省へ電報を打つて身元を保證し再渡米の望を叶へさせてやつた等云ふ話は數へきれぬ程ある、現に大佐の許には七人の同胞が働いてゐるが其等の者をば我子の如く可愛がつてゐる、浦塩で米人將校ラングトン大尉撃殺事件が起り米國海軍提督會議が開かれた際にも大佐は極力日本哨兵の正當を主張し某提督と激論を闘はしたと云ふ話だが海軍部內の重鎭とは特に交渉深く最近海軍卿デンビ氏も大佐の賓客となつて愉快な海上の一日を送り、我が幣原大使以下の大使館員も大佐の客となつた。大佐の快走船は目下紐育近海を航行中である——とは最近まで其船に乘つて居つた木村三雄君の語る處である。

尙ほタムソン氏が陸軍大佐の稱號は氏がニュージャアジ州知事副官をして居た當時授けられたものであるといふ。

東宮の御荷物 盜難に逢ふ

チヤアバアグで

紐育ワアルド紙チヤアバアグ發十日附特電に依ると曩に當地をへてアドリアテク號で渡佛した宮內省員二名は目下白耳義を御旅行中なる東宮宛のトランクを何時の間にか同地で紛失したのみならず特別列車で巴里へ赴くべく停車場で待合中外套の衣嚢にあつた書類と金子とも竊取されたので早速此旨警察署へ通告したが紛失したトランクの中には重要な書類の外米貨約千弗の現金があつたと云ふ。

原信子は近く歐洲へ出發

伊太利から英佛

前月日本から歸つて來た聲樂家原信子孃は今月末に片山安子孃を同伴してイタリへ出發すると云ふが之に就て孃は語る『便船は唯今修繕中ですが多分三十日頃出發になると存じます、先づイタリへ直接參りまして豫てから種々と直接に間接に御世話になつて居ます「蝶々夫人」の作曲者プーッチニー氏を訪ひましてミラノで開演の上契約した支配人東道でフラーンスそれから倫敦で演唱し、から都合によつて南米へ行く事となつて居ますが紐育へはやはり十一月の中旬頃に歸つて舞臺に立つ事となつて居ます、今度の歐洲行は勿論興業上の契約が重ですけれどもそれ以外豫てから憧れてゐる作曲家に會見してみつしり見學する積りでありますから私にとつては此上も無い意義の深い旅行であります云々』と、尙ほ孃は目下「蝶々夫人」以外に「アイリス」をも練習し舞蹈の研究に忙がしい日を送つて居る。

シッフ氏記念公園

近く銅像建設の議もある

米國に於ける生きた日本の恩人タムソン大佐に對照して吾等日本人の頭腦に刻まれてゐる亡き日本の恩人は最近逝去された銀行家ジャコブ シッフ氏である。氏は人も知る如く　猶太人であるが貧乏人の移民の子供から米國有數の銀行家と成つた立志傳中の人だけに米國に於ける猶太人の生活改善慈善事業等に數千万の富を投じて社會奉仕の實を擧げ猶太人から神樣の如く敬はれた。氏の姓名が日本國民の感謝の的となつたのは日露戰爭當時日本の爲に米國で發行した公債を成功させて財政的に日本の戰勝を援助して以來で常に日本の爲に盡力してくれた人である。紐育市長ハイラン氏は此故人の功蹟を永久に記念すべく猶太人には緣の深いイーストサイドのバワリからウイリアムスバアグ橋に至る間の角園をシッフ公園と命名する事にし同公園に近い人民貿易銀行、デランジ街商人組合其他猶太人の有力者を委員として着々準備中であつたが　渡歐中のシッフ氏未亡人が十三日に歸紐したので昨日午後盛大なる公園命名式を擧げ、ハイラン市長マーゴー、シュールマン、合衆國銀行頭取ローゼンバーク、レーマン判事諸氏其他知名の官民代表者の演説があつて二百人の男女合唱等もあり、外戰參加軍人團は儀杖兵として參列した、デランジ街商人組合では茲一週間に亘り連日連夜の祝典を行ふ事となつてゐる、尙ほ是等有力なる猶太人は此公園にシッフ氏の銅像を建立すべく目下計畫中で人民商業、合衆國、州立公共等諸銀行の頭取各猶太新聞社長等を準備委員として　近く一般的に寄附を仰ぐべく日本人社會からも此恩人に對して相當の寄附をして貰ひたいとの事である ——これは故人と生前事業を共にしたジマアマン フォーシユイ商會のチャアルズ ローズ氏が本社を來訪しての物語であつた。

晩餐卓上話

海軍擴張劇

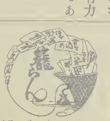
◆倫敦のアントニ劇場に最近上演された「ラ バタイユ」と云ふ三幕物は非常な好評ださうだが是は佛國小說家クロード フアレールの作をピエール フロンデーが脚色したもので

◆其筋は今の海軍擴張を背景とし先年國際問題を起した「タイフーン」と同樣の者である、最初の一幕は日本の一海軍士官の家庭に其妻君が出場し、此妻君が

◆海軍々器の機密を得る爲に英國大使館附の武官と密通する處、三幕目は其日本士官が東郷大將の艦隊に加はり露國艦隊攻擊の命を受けて出動する事になり其艦の砲塔の場面であるが偶然にも己が妻と密通した

◆英國武官は觀戰武官として乘込んでゐる、そこへ敵の砲彈が落ちて日本士官は致命傷を負ひ息を引取らうとする時英國武官を呼び寄せて『己は妻との關係を善く知つてゐる』と語り其が爲には最も

◆名譽ある方法で償ひをして貰ひたいと迫り『日本艦隊が大勝利を得る樣に秘密の軍略を知らしてくれ』と言ひ遺して瞑目すると云ふ甘い者だが大した道具立てで、砲の廻轉や戰時の動作が見物を喜ばせ海軍問題の喧しい際とてやんやの喝采を博してゐると云ふ。



事實が其何であるかをさへ知らないで他人の噂を聞き嚙つて同情したり泣いて見たり理屈を捏ねて見たりする冗說家がある樣だがそんなのはベルヴユー病院へでも送るさ(モデル)▼某社の某君はベタアハーフを迎へに近々桑港へ出張するさうだが歸つて來て餘る甘つたるい處を見せると同僚の猥連が承知すまいて(聞知生)▼テー夫人のテニス姿は眞に傍て見てほれ〴〵いたしますわ、それに流石御交際家だけにその御上手なことゝ(未亡人)▼神田川は今度讓つて秋に捲土重來の勢で營業を再開し名物男山さんは近く歸國の手筈である(情報[illegible]長)▼青年會では隱れたる野球選手の技來を熱望してるさうだ、さうして一層强力な日本人チームを作るさうだ(好球家)

寫展入選

日本俱樂部に於ける第一回

曩に日本俱樂部會員中の有志相謀りて寫眞同好會を組織したるが前週各匿名の作物を俱樂部婦人室に於て展覽に供し會員の記名投票に依り一等より五等迄を選定の上前週土曜日を以て入選寫眞を發表したり。即ち左の如し

一等 さみだれ 廣瀬猛雄
二等 靜物 鞭馬健之助
三等 陽を浴びて椅子に倚れる女 佐藤隆藏
四等 ツワイライト 鞭馬健之助
五等 ブルックリン橋 富森修二

寫展は第一回の試錬なるが頗る好評を博し會員中より更に第二回寫展の開催を幹事に對し促がし來る者もある由なり。右に付某寫眞好愛家は曰く寫展の開催は余の賛意を寄せざる處なるが試みに二三思ひ付きたるまゝを謂はゞ第一回は兎も角第二回よりは婦人室は狹隘且光線の反映意の如くならざる故他室を使用するか更に一段の工夫あり度く、展覽の期間も紐育の如き匆忙の地にては一週間は稍々短きに過ぐるを以て尠く共二週間とし力めて多數の投票を歡迎せむことを望まざるを得ず。尚掲示の方法の如きも展覽室の狹き爲めか上下に四列五列となり居れるが上部の寫眞は充分に觀賞さるゝ便を欠き出品者の不利益甚しといふべし。今次入選中の第一等『さみだれ』は流石に老巧なる點は明かなれどポジションには批難すべき點なきに非るべく第二等の靜物は無難の作と評すべきか。第三等はインデビジュアリティを發揮したる點が其特長ならむも婦人のポーズに少しく興趣を逸したるを覺ゆ。第四等の『ツワイライト』は恐らく出品中の傑作の一なるべく審査員制度ならば二等に入選する資格あるものに似たり。第五等『ブルックリン橋』は審美的には入選の價値如何なるべきか。

入選に洩れたる傑作中に『雨後』あり尠く共三等賞に値すべく、其他『曉霧』『土の香』『佛蘭西菊の咲く頃』『木立を透して』『日曜の午後』等傑作尠からず。『靈山』は立派なれ共九代目團十郎の錦繪似顏に類し『タコマ富士』と異曲同巧の型にして新味に乏敷欠点あり。松老雲閑、疎影淸淺、海晏河淸は恐らく老人の閑技ならむ。『町はづれ』『小六月』等は宛然中學校の繪手本に似たるが『平和の光』は紐育タイムスの論附錄然たる感なきに非ず。[illegible]同好會々員一統の努力は第二回に於て成果を結ぶべく余は多大の期待を以て遲く共九月迄に第二回の寫展開催を切望す云々。

熊谷氏勝つ

ウ氏遂に敗らる

紐育、ボストン及び費府三市對抗庭球チャーチカップ第四回爭覇戰は先週金土兩日に亘り費府メリヲンクリケットコートに於て擧行、紐育は全勝して再びカップ所有權を獲得したるが十日紐育軍の熊谷氏、ボ市軍のウキリアムス氏兩首位のシングル試合は最も花々敷ウキリアムス氏は善く闘ひたるも遂に熊谷氏に六―二、四―六、六―二にて敗れたり。ウ氏は千九百十四、十六年の米國選手にて當日も技倆頂點に達しつゝありたるも熊谷氏の正確にしてフォア特にバックハンドのドライブは余りにウ氏に強きに過ぎ、ウ氏の失策續出し此敗戰を來したり。而して翌土曜日熊谷氏は費府のジョンソン氏と闘ひしが約三時間の末ジョンソン氏に敗れたり。尚來米の途上目下滯英中の淸水氏は先週バッキンハムの庭球試合に米國のハンター氏と組み復試合に優勝したるがウキンブルドンの試合終了後直に來米すべしと。

代議士一行

紐育歡迎豫定表

春洋丸にて來米し目下太平洋沿岸地方を歷遊しつゝある衆議院議員團の一行は來る二十三日着紐の豫定なるが本月十一日付紐育帝國總領事館より發表せる所に依れば一行の紐育着は來る二十三日なるが太西洋沿岸旅行中のプログラムは左の如くなれ共尚多少の變更は免れざるべし

六月二十三日(木) 紐育着 ペンシルヴアニアホテルに投宿
二十四日(金) 日本協會晝餐會、日本人會及日本俱樂部主催歡迎晩餐會に臨席
二十五日(土) 牡蠣灣見物午後八時日本人會主催講演會に出席
二十六日(日) 午後紐育發華府着
二十七日(月) 聯邦議會傍聽
二十八日(火) マウントヴアノン其他見物
二十九日(水) 午前華府發費府着
三十日(木) 午後費府發歸紐
七月一日(金) 紐育滯在自由行動
二日(土) 同上
三日(日) 午前紐育發ボストン着
四五兩日 ボストン滯在
六日(水) 午前ボストン出發紐育歸着
七日(木) 總領事の晝餐會に臨席自由行動
八日(金) ギユリック博士晩餐會に出席
九日(土) 出帆

森財務官の寄紐

巴里に於ける講和談判開始當時より倫敦駐在財務官として活動せる森賢吾氏は歸朝の途次去る九日アクキタニア號にて着紐直にホテルセントレジスに投宿十一日華府に赴きたるが來る十七日出發諏訪丸にて歸朝の由

瓜生大將の消息

豫備海軍大將男爵瓜生外吉氏は去る十二日華府より來紐ホテルペンに投宿十三日米野海軍大佐と共にアルバニイに赴き翌十四日靜養、本夕タムソン大佐の遊艇に搭乘して着紐の上十七日は日本俱樂部主催の歡迎晩餐會に臨席し十九日迄滯紐廿日はコネクチカット州に於ける米人舊知を訪問する豫定なりと

會報改良委員會

本紙既報の如く紐育日本人會月報改良に關し去る十三日午後七時日本俱樂部に於て委員會を開催したるが出席者は中瀬委員長重田、萩原、水谷各委員角田書記長の五名にして食後種々熟議の結果月報の改良を期し新らに會員消息欄、質疑應答欄、會員の自由討議欄を新設し、各委員長委員等の意見發表を滋くすべく右に要する費用は現在の五割增加以內とするの件を理事會に推薦すべき旨決議し午後九時散會せり

●滿鐵社員消息 社長秘書役貝瀬謹吾氏は九日着紐ホテル・ペンに投宿△同社々員三本武重氏は十四日出帆の便船にて渡英△鈴木次郎、高橋仁一兩氏は最近着紐今秋渡歐の筈

●龜井貫一郎氏 領事官補の同氏は七月中旬頃歸朝の豫定

●長沼四郎氏 三菱商事株式會社紐育支店長の同氏は九日入港の諏訪丸にて着沙十九日頃歸紐

●村山順氏 多年コーネル醫科大學頭脳解剖透寫部にありし同氏は華府地理學協會の聘に應じ家族引纏め前週同地に赴きたり

●丸山幸作氏 曩にコレア丸にて歸朝せる同氏は歸朝後京濱間を往來し五月下旬鄉里山梨縣に歸省再び出京せる由近信に接したり

●市村光惠博士 滯紐中の京大教授の同氏は藤本ビルブローカア銀行員屋葺悅郎氏同伴大統領に謁見並に前大統領維爾遜氏國務卿ヒユース氏等と會見の爲め十五日出華

●新村出博士 京大教授の同氏は過般來各地を視察し十日歸紐したるが本月十五日出帆のカアマニア號にて渡英の筈

●小田切延壽氏 川崎造船所技師の同氏は豫て來紐視察中の處十七日出發諏訪丸にて歸朝

道聽途說

平岩恒保さんといふ神學博士は最近晩香坡の加奈太人敎會で得意の雄辯を揮ひ、米人の排日を痛擊して維新前の日本に於ける鎖港攘夷政策を踏襲したのに似てゐると批評したのはよいが▽同會者が博士に對して日本では居留外人に土地所有權を賦與しつゝありやと質問したら言下に然りと答へ▽一般外人には廿五年の借地權を與へ社團法人を組織した場合若くは歸化外人には日本人同樣所有權を賦與してゐると云つたので聽衆が喝采したさうだ▽土地の租借と所有とは全然性質が違ふのみならず、日本では一旦上下兩院を通過した外人土地所有法を公布しないで愚圖〳〵してゐる事實を御存知ないと見ゐる▽一時も早く該法を公布すると同時に時代に應じた修正を加ふべき法案を議會に提出するが賢明な遣口なのは判り切つてゐる次第であるが、歷代の內閣は何時も知らぬ顏の半兵衛を極め込みつゝあるのは愚の骨頂といふものである▽神學博士君は法令の問題にはお構ひなく居留外人に土地所有權のある樣なことを仰せられてゐるが是は所謂弘法にも筆ではなくて否の誤りと申すものでムる▽扨而亦否の誤りや縺れは選良組八人が紐育に來れば當然惹起すべき問題だから在米邦人諸君はチト此八人組の啓蒙開發に努力する方が眞の歡迎といふものであらう、早く代議士樣の謦咳に接し度いものでムる。

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈でありますが何分御送金の程を願ひ置き尙本紙購讀料併に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於ては其責に任じませんから併せて御注意申上升

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. ...) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 734. SATURDAY JUNE 18 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
55 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8377.
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO., ... Proprietor and Publisher
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

日本と濠洲【下】 首相の疎日觀

紐育新報

濠洲聯邦政府首相ヒュース氏の表示した親米主義は頗る適確であるけれ共、氏は決して親日を説いて居ない。寧ろ疎日主義を踏晦せむと試み居る。曰く『吾人は米國と何等爭議を有せざるのみならず、日本とも同じく何等の爭議を持たない。吾人は吾人の理想を有し、日本は日本の理想を有する。世界は吾人と日本とを容るゝに充分なる余地がある。勿論吾人は地球上の都ての列國と友誼的關係の上に棲息せむことを望む』と而して更らに附加し曰く『吾人は如何に他意あるも、友誼的關係の上に棲息せむとする以外に策の施す所を見出し得ない。況んや他意なきに於てをや』と是れ聽くヒュース氏が積極的に親日の必要を高調せずし消極的に自己の疎日主義をカモフラージしたのを語るものである。乍併實際問題としては日英同盟の更新繼續に異議なきを明言して居る。而して氏は濠洲の對日態度が米國西部地方の對日態度と酷似する旨を述べ、日本人は米濠の與ゆる待遇に對して何等怨嗟の聲を發すべき理由がないと云つて居る。[illegible]方の差別的待遇に裏書を與へ[illegible]は尚ほ[illegible]されば徹底を欠いて居る點があるけれ共、加州人の排斥的運動を是認し且つ多大の同情を加州人に寄せて居るのは疑問の余地を存せぬ[illegible]點を曖昧模糊の裡に葬つて居る。氏は『吾人は決して日本人を劣等視せぬのみでなく其勇敢なる行動と愛國心の熱烈なるを嘆美する。然れ共假令吾人は日本の友邦なるにせよ又吾人と同等なりと考量するにせよ吾人は必ずしも常に吾人の家庭に友人を招待する譯ではない。同時に濠洲人は吾人自身の理想に依りて随意に行動し、日本は日本自身の理想に依りて行動すれば差支はない筈である』と聲明して日本との平和友交を維持するは吾人の宿望であると主張して居る。

ヒュース氏は亦日本の立場に言及して外人に土地所有權を賦與して居らざるを指摘したが外人の熟練職工は地方廳の許可なくしては居留地以外に住居し得ないとか日本は日本人の外國歸化を認識せぬとか事實と相違した見當外れの議論を試みた上に現下世界平和維持の有力なる代理者は英帝國であり、將來の平和は英米佛三國の理解に待たねばならぬと結んで『日本』との理解の必要を説いて居ない。『隣人を愛せよ』と教へられた基督教國の領土で、而も日本と握手、提携し以て世界の平和を保障し、文化の進展に貢献する所あらむことに想到せざるが如き短見にして俗論に諛ぶる政治家に指導せられつゝある濠洲人は禍なる哉である。否獨り濠洲人の禍なるのみならず日本及び世界の禍であると斷定せねばならぬ。日本と濠洲との將來は果して如何なるであらうか、是れ正に具眼者の眸を逸すべからざる所である。

國際政局に大關係ある

日米問題商議

各種の問題解決を期して 國務卿と幣原大使の交渉

巴里に於ける山東省還附問題發生以降米國の輿論が反日的傾向を帶び來れると共に戰時中石井特使の來米に依りて石井ランシング協約の成立を觀たる當時に比し著敷相異を醸せるのみならず爾後加州に於ける土地所有權禁止問題の進展と云ひ、朝鮮獨立問題といひ、將た亦浦鹽に惹起せるラングトン擊殺事件、ヤップ委任統治問題の紛糾等都べて日米の國交を阻害するの遠因及び近因を作りたるは有識者の當に遺憾とせる所ありき。而も日米問題の解決に對する双互當局者の交渉は維爾遜內閣の退任と關聯し、再び遲延の己むべからざるを致したるが、頃日來幣原駐米大使は國務卿ヒュース氏と豫備的交渉を開始し加州に於ける移民問題、邦人の既得權維持問題は勿論南洋委任統治問題海底電線問題に關し日米双互の諒解を進め圓滑なる解決を求むべく努力しつゝありとは確かなる筋よりの通報にして國務省側に於ても該交渉の徐ろに進展し居れるに滿足の意を表したり蓋し本年七月を以て滿期となるべき日英攻守同盟條約の更新繼續に對しては華盛頓政府は深甚の興趣を以て注目しつゝある折柄なるが日本政府に於ても米國側の理解を得て其繼續を實現せむと欲し同時に支那に對する機會均等門戶開放の政策に準ひ山東省還附商議に關する米國の意嚮を酌量し從來動もすれば日米の國交をして險惡ならしむる兆候あるに顧み此際隔意なき商議を試み以て速かに國交を改善するは實に刻下の急務なりとすべく上院に於ける反日の氣勢再起せざるに先立ち具体的に何等かの協約成立に苦心しつゝある模樣なり＝華府十六日發

本社東京特電【日本電報通信社發】

同盟條約改訂延期の提議

英國政府に於ては倫敦にて殖民地首相會議を開催し日英同盟條約改訂に關する明文を論議したる上。現行條約の繼續更新を日本政府と交渉すべき方針なる由にて現行條約を三個月間延長するの提議を日本政府に試みたるが林駐英大使は非公式に英政府と右に就き交渉を進行せしめ居れり＝十六日發

社外船歐洲航路に活躍す

川崎造船所有船富士丸は神戸鈴木商店の手に依り大連に於て大豆及油を積み込み歐洲航路に就く筈なるが豆は四十七志油は九十志に各五志方騰貴せり尚ほ川崎造船所に[illegible]は更らに二三隻を歐洲航路に就航せしむる筈なるが復航の積荷不充分なるべしとの見地より郵船會社の如きは臨時船を就航せしむるの意向なく前記富士丸及び國際汽船シドニィ丸の如きも歐洲着後は之を太西洋方面に廻航する計畫なりといふ＝十六日發

若尾渡邊兩氏起訴せらる

山梨出身の實業家にして少壯富豪中の錚々たる若尾謹之助氏は横濱の巨商渡邊福三郎氏と共に東京瓦斯事件に連座し遂に檢事局より起訴せられたり＝十六日發

張作霖將軍鐵道借款反對

東清鐵道に對する日本借款には北京政府及び奉天將軍張作霖氏は頻りに反對の意を表し同鐵道の直接借款を忌避し北京政府自ら他に其途を發見せむと苦心しつゝある模樣なり＝十七日發

山東鐵道附屬財產の處分

山東鐵道附屬財產の處分に關し聯合國賠償委員會に於て私有物と看做すべきや否や議論區々たりしが右は愈々私有物と認定するに決したるを以て日本が獨逸より實際收受すべき賠償金は頗る少額のものとなり居れり＝十七日發

合同通信社特電

日本政府セ將軍に警告す

日本が露國反過激派の頭目たるセメノフ將軍に對して浦鹽に於ける時局に干渉するなからむことを警告せりとは日本政府側より出たる信ずべき報道なり。セメノフ將軍は過激派勃興以來の軍事的冒險者にして頃日カレル反過激派軍が浦鹽を陷れたる當時は旅順口に在りたるが、今や自ら其指揮者たらむとの運動を起しつゝあり。本日日本側より發したる聲明書に依れば旅順口に於ける日本當路者は既に將軍の浦鹽に赴かんとするに對し警告を爲せるに拘はらず將軍は浦鹽に到りたる爲め再び同一の警告を受取りたる次第なりといふ

浦鹽駐在米國領事より國務省に報じたる所に依ればセメノフ將軍は自己の秘書官を通じて外國領事團に要求するに新政府の指揮者にして軍事司令官たるを認識せむことを以てしたるも領事團は直に之を拒絶せり＝華府十五日發

支那日英同盟批難

英米佛伊議院に抗議提出

上海に於て各省の商人組合其他代表的團体の會議催され滿場一致を以て英米議院、加奈太、濠洲、羅馬、印度及佛國議會に對し日英同盟更新反對決議を電送したるが英國議院に對しては從來日英同盟關係は日本の侵略的行爲と相俟ち支那國民の英國に對する尊敬を失墜せり若し該同盟にして更新されなば支那國民の憤慨は益々その度を益し貿易關係にも直接影響する所多かるべしと述べ華府上下両院に對する抗議書の一節に於て左の如く陳述したり＝上海十四日發

我等は日英同盟の更新に對し衷心よりこれを恐る、該同盟にして度締盟さるゝや支那の平和は常に威脅され居たるものにして若し更新されなば日本の侵略的行爲に對する支那國民の憤慨は益々增加し極東の平和を攪亂すること多し、我等は米國がその勢力を利用して英國を動かし日本の野心を鼓舞せざらんことを祈りて止まず

對獨講和案

上下兩院の妥協

曩に聯邦上院を通過せるノックス氏の對獨講和宣言決議案と其意味を異にする講和案は十三日既に下院に於て可決せられたる爲め大統領對上院の政爭を惹起すべき危機を作りたるが上院側の外交委員長ロッジ氏はノックス氏と共に下院外交委員長ポーター氏並に委員ロヂャース氏と會商し非公式に妥協案の成立を論議したり。上院側の意見は下院案を以て米國の利權を擁護するに不充分なりとするに至りて双互の讓步妥協點を發見する迄には尚ほ多少の時日を要すべきか＝十六日發

加奈太排日

日本移民に反對

ブリティシュ古倫比亞州首相ヲリヴァー氏は目下倫敦に在る加奈太聯邦政府メイヘン氏に架電して日英同盟條約改訂の際は從來日本移民の入國を制限すべき規定なきに依り新たに該規定を挿入せむことを提議したり。而して日支兩國移民の古倫比亞州に於ける農業狀態發展の統計的資料をも添加したり＝十五日ヴィクトリア發

露國一部の饑饉

露國キイフ市に於ける饑饉は依然擴大の傾向を示し甚だしきは一日に二千の死者を出したる旨ウクレニテよりの通信は報じ居れるが同時に國民黨の秘密結社團体は近來其の運動猖獗を極め同地方に於ける過激派頭目を梟首し市政は亂脈にして掠奪盛に行はれ時局容易に收拾の見込なく過激派と國民黨とは所在に爭鬪を惹起し人心恟々たり＝十六日ベルン發

希土葛藤の其後

シリアに於ける土耳古軍の猖獗に對し佛將グーロウ將軍は一隊をアベロに進めて土軍を擊破したるが、希臘王コンスタンチン陛下はスミルナにあり聯合通信社員に對し目下希臘軍は正規兵國民軍を合せて二十万人アナトリアに屯營して攻擊の準備をなしつゝある旨を語り希國は英國の後援を期待せずし善く土軍を破り得る成算ありと聲言せり＝十六日スミルナ發

機關銃密送發見

コスモポリタン線貨物船イーストサイド號の船艙中に四百九十五挺のトムソン式複機關銃並に彈藥を搭載し窃かに愛蘭に送らむと企てたるものあり紐育市稅關は華府檢事總長の命に依り密送主謀者と覺しきマキリアムス、ヲニエル等數名を檢束若くは監視し同時に武器一切を稅關倉庫に保留し目下探査の步を進めつゝあり＝十八日紐育

駐日大使候補難

共和黨內閣は曩にヒル博士、チャイルド氏等を候補者として駐日大使の後任者を物色中なりしが頃日大統領ハーデング氏は正式にインヂアナ選出前上院議員ビヴァリッヂ氏に交渉を開始したるも氏は明年の上院議員候補者たるの希望ありとて任命を辭退したる爲め再び候補難に陷りたり＝十六日華府發

說苑

モデルの希望

『懷鄉病』の(二)を讀んで自分はその書き出しにあるカラクタアのモデルにされて居る事を知つた。若しくはそれにサグジエシャンを採られて居る事を。是に不服は無い。

僕を全体的にモデルに爲やうと、部分的にモデルに爲やうと作者の勝手だ。自分が全体的にモデルにされたと思ふ時、僕に不滿がある、それはその中にある一つの文句で『食ふや食はずに』金をためて居るといふのがそれだ。

此の文句はモデルが上の事實として虛僞で、作者のイマジネーシャンとしては貧弱だ。イマジネーシャンとして他の個實と照應が悪るく、デスイリユージョナスだ。あの文面の風致を害する文字だ。さうして現代人の心理を無視して居る材料の取り方だ。モデルが上の事實としても然うだ。あんまりモデルを見くびつて居る。

犧牲は拂はずばなるまい。拂ひ方によりけりだ。食ふ物も食はずになどと云ふやうなデーオールド ファシアン な犧牲の拂ひ方は今の人間は爲ないはずだ。イリユージャンに生くる此のカラクタアの爲る事として何たるデスイリユージャンであらう。

此の外に何の不足を言ふ事はない。改めてしやるがモデルの心適きを理解した事に對してモデルは一と方ならず嬉しく思ふ。是は共鳴だ。しあるるの心理がモデルの心理に共鳴者を見いだしたのだ。

花を美くしと見る心あつて花の美しさがわかるのだ。共鳴の所果だ。誠意ある人にして初めて誠意ある人を解し得る。共鳴の所爲だ。僕はしあるるのパアソナリテをツラスツする。

神といふものがあるさうだ。さやうな者を信ずるはずはないが。信ぜられる一つの者が僕にある。それはヒユーマニテだ。僕はヒユーマニテの共通を信ずる。若し宗教といふ者がありとせば此の一の僕の所信が僕の宗教だ。僕は此處に安心し立命し、行動を此こに發足する。

『然し女は別物だ。女はヒユマニテーの確實性を持たぬ。デドインステンクツとして女は然うだ』と言ふものがあるが、僕は斯うは思はない。僕は女も人並と見る。同等の者とする。しあるが此の一編の文章は僕の此の所信を一層確かめた。

バカのあるので世の中が面白いのだ。バカが一人もなくなつたときは世の中に一つも面白い物が無くなつた時で。科學の發達が世の中から不思議を取り除いて了つてつまらないものばかりを吾等の手中に遺してゆく時代に見ると同じ世の中に吾々は生きねばならぬ。僕は悅んでバカの一人となる。

それから吾々のライフの内容が決してモーラルなどと言はるるものでは無いと知る上は人生を規矩するに決してモーラル——とりわけ舊時代の遺物であるそれ——などを以つて爲てもらはない事を希ひませう。

（本人）

その面影

外國詁の生活は

——機會を逸する恐れがある

道面豊信氏夫人

味の素と言つたら何誰でも直[illegible]なつきになると思ひます然し其本店の東京は鈴木商店の當地支店で取り扱つて居る商品は殆品が重な輸出入貿易でムります。而して記者の今紹介しやうとしてゐる支配人道面氏の夫人は廣嶋市の御方、縣立高女の御出身であらつしやいます。

『當地に參りましてから、まだ四年にしかなりませんが、何時日本に歸つて行けると云ふあてはありません。兵役の干繫がありますから。本店の都合から言へば馴れた者を置くと云ふ事は確かに、便利でもあり安心しても居られませうが、私共の[illegible]立つと、また私共は私共で種々と考へさせられる問題は澤山ムいます』

『此方で比較的氣樂——と申しますと何かに他聞が悪うムいますが、然し私は干渉されたり為たり、氣兼ね為たり為れたりする對社會對親族干繫などが朝夕、眼に入らないだけ、何誰でも此方の生活は氣樂だらうと存じます。而して何かに便利で人間生活の進んだ此方の生活に馴れた後は、此方の生活に馴れた者には不便の多い日本の生活も考へものですし、子供の教育、また本人の社會的出世のチャンス——もし其人が一生を此國で送る考へならとにかく、將來本國で多少でも活動したい希望を持つて居るとしたら——二三の大きな會社銀行にお務めの方り外は、種々と此問題では特にお考へさせられになると思ひます日本に居たならどんなチャンスがあるか知れませんからね。また無いかも知れませんけれど、——然し私には無いと云ふよりも有ると云ふ方が先づ妥當だと存じます。さうしし見ますと特に此點は皆樣がお考へになる事と存じます。

『まあお恥かしい』と、然し記者の懇望にもだし難い御様子で見せ下すつたのは、キャントンクレプトミイに澤山のビーズの模様をお附けになつた御召物でした。

それがドレスメーキングの上に非常な日本婦人獨特の能力をお示しになつて居らつしやる事を、數人の御友人方から承つて居ましたので——而も其は凡て御自分の御工夫ばかりから——

『今では如何やら、自分の着物ならカッテンクの呼吸が呑み込めて來たやうに思ひます。

『然し是迄には何の位布地を切りくつしたか知れません。勿體無いと思ひながら、為かゝると意地になりましてね、今度は今度はと云ふ風に、次から次に布地を切つては、無駄にする様な事ばかりいたしました。

『いゝね先生と云ふ程の者は居りませんでしたし、とても駄目だと思つて居ましたのです、そしたらもう是を最後にしやうと思つてゐると、縫ひ上げて見ると非常に工合善く身體に合ふでせう、其から勇氣を得てやつて見ると、案外其後は我慢のできさうなものが出來るのでまた面白くなつて、唯今では何かしら次から次にやつて居ります。

『いゝね、我儘者でしたから細工物は幾分か我慢が出來るので致しましたけれど、お縫物の方は致しませんでした。

『私には自分の工夫で種々と形を變へたりデザインでも自分自身の好む様に加工される此方の着物の方が、縫ふても面白い様に感じられてなりません。

『日本の着物ですと千遍一律でムいませう。刺繡ですか、女學校に居る時一週間に二時間づつ、二年ばかり致しました。けれど女學校の刺繡ではとても話になりませんわ。つまみ細工は一寸熱心に致しました。いゝね今はもう——』

事業回復の將來〔中〕

ミシガン大學政治經濟學教授

ダウィト　フライディ博士

——必要品の需給

[illegible]に昨年の事業界にとりての[illegible]は物價の標準であつた、即ち勞働省統計課の調査統計に從へば物價の物價騰貴の絶頂期は千九百二十年の五月で千九百十三年に對照して[illegible]七割二分を示[illegible]下落し來つて本年三月には[illegible]割二分と成つたのであるから本年の五月が千九百十二年に對し[illegible]割と云ふのは敢て不思議では無い、斯の如く劇烈な[illegible]は多大[illegible]は自[illegible]に於[illegible]を買ふ、故に日々吾々の生活に必要なる消費を充すべく物品[illegible]ての必要品に對する景氣回復の前途は甚だ有望である、食料衣類靴等は即ち其で四五兩月の大商店の事業を見るに是等の賣上は巨額に達し在庫品は減少し是等の製造業者の注文も增し[illegible]の產業は漸次平時狀態に回復する[illegible]を認めてゐる

——[illegible]能率の增進

是等の物品に對する購買力の增加は失業問題に影響[illegible]且つ產業上の經濟たる生產と販賣及び[illegible]續に價値多く三四兩月に亘る就働者數も前月に比して活氣を呈し其賃金收入額も增し勞働者の能率が顯著なる增加を來せし事は一般被雇者の認容する處である、之を要するに吾等は低廉なる生產品と物價に依る生產の最高標準に達し得るの新能力を得たのであるから吾等は今後の產業生命が平時の狀態を以て今日とは餘りに懸隔の無い物價と賃金率とを以て進むべき事を合理的に期待する事が出來る

——[illegible]其他產業狀態

[illegible]其他の產業狀態に至つては未だ復活の曙光を望み得ぬ、[illegible]ち國家にとりて永久的の富源を開拓すべき工場、事務所、機械類、鋼鐵、或は國民の最も望みつゝある家屋建築業等には再度活躍の兆無く一般的には物價は下落したけれど是を一々仔細に分離するならば一年前に比べて其バランスは大同小異である事は左記の卸賣値統計に徵するも明白である(千九百十三年を一〇〇とす)

	五月(一九二〇)	五月(同二一)
農品	二四四	一二五
食料	二八七	一五〇
衣類	三四七	一九二
燃料	二二五	二〇七
金屬	一九三	一三九
建築	三四一	二一二
化學	二一五	一七一
家具	三三九	二七五
其他	二四六	一六七
平均	二七二	一六二

帝蠶の是非

結局は失敗か

蠶絲救濟の為に立てられた帝國蠶絲會社(資本金千六百萬圓拂ひ込八百万圓)は第一期に於て興業銀行及び勸業銀行から千九百三十万圓を借りて生糸約三千梱を買入れたが第二期には政府から交附される損失補給金三千萬圓を擔保として兩銀行から更に六千五百萬圓見當の資金を借りて七千梱を買上る豫定で今日迄に千六百万圓を借りて二百六十萬斤即ち四万六千梱の買上註文を發し目下檢査中で六月一日迄には豫定通りの買上げを終る筈であると云ふ而して一方在荷狀態を見るに連日不賣と地方からの出廻り高一日千八九百梱の多きに達しつゝあるより橫濱在荷は漸次積つて約

八万梱の巨額に

上り之に六月一日迄の出廻り高三万梱を加へると十一万梱となるのだが帝蠶が豫定通りの買上をするとするも尚ほ八万梱程のものは新糸出廻期に持越されて市場を壓迫する次第である、勿論米國に於ける生糸の消費額は機業回復と共に漸次增加すべきも我が輸出生糸の三割を占むる歐洲向の輸出は久しく止つて居る有様で近い内に需用が喚起されさうにも無く、まして米國にも最近支那物が上一番代用品が千三百圓位の安値で賣られて我品に對抗して居るから假令米國の消費力[illegible]來た處で

現在の帝蠶相場

たる上一番千五百圓では支障があらう、帝蠶でも六月一日から賣止最低價格を撤廢すべく定期系相場も自由となる事だから系價はずつと下落するであらうと一般に觀測されて居る、然うすれば帝蠶は大損失を免れる事は出來なく其調査に據ると買上げた品を一年間賄へて後賣るとすれば金利庫敷等を計算して平均先づ千六百五十圓ならば收支償ふ見當だと云ふから系價が下つて千三百圓位で賣らなければならぬとせれば買上げた總額十万梱に對して凡そ千七百五十万圓の損となり是では帝蠶の資本金

千六百万圓を棒

に振る位で政府の補助金へは手が掛らないで濟む譯だけれど、系價がもつと下つた時には容易ならぬ問題となるであらう、是に於て前に賣止最低値段を決めるに當り實勢からして上一番千二百圓說を提出した者があつたのを顧みず遮二無に千五百圓として了つた事を今更に非難し出す者もあり之に對して會社側は大隈內閣時代の同會社の例に鑒み前途を樂觀しつゝもあるが當時は歐洲戰亂開始の聲に驚されて系價は下つたが實際の需用は却て增ししたので價は直に前に戻り八百圓で買上げたものを千百四十圓で賣つたから二百万圓の利益を攻め得たるも今度は前と異つて居るから結局帝蠶は失敗するより外はあるまい。【日本特信】

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

停年司法官勅選

停年となれる司法官東京控訴院檢事長河村善益氏及び大阪大審院長水上長次郎氏は貴族院議員に勅選されたり

金融市場と生糸

生糸資金の需用薄き為め銀行遊資多くコールマネイは翌日物交換五六厘、無條件物九厘乃至一錢、普通物一錢乃至一錢二厘月越及六十日物一錢七八厘と保合居れり而して東京定期市場は

砂糖　上向、東京精糖廿七圓八十錢、分蜜現物十九圓五十錢
生糸　利喰　百五十三圓四十錢
棉糸　利喰二百四十三圓四十錢
定期米　氣配强廿七圓八十九錢
鐘紡　六圓三十錢安、三百十二圓三十錢
東株　二圓安、百四十六圓十錢
其他[illegible]して活動薄なり

【以上十四日發】

四五月關稅收入の增加

五月中の關稅收入は七百九十萬八千圓にて昨年の同期に比し百三十七万四千圓增加せり、尚ほ四五兩月の關稅收入總額は千五百十一万六千圓にて昨年同期に比し二百四十八万七千圓の增加なり

五月中の繫船稍や減少

四月末日本全國に於ける百噸以上の繫船總數百三十五隻、廿四万三千噸なりしが其後近海船の需用起り五月末には繫船百十一隻十九万七千噸となれり此繫船の主なるは大阪の四十九隻七萬七千噸にて外國船は二隻八千噸あり

【十三日發】

京明電鐵問題具體化す

京都明石間の電鐵運轉問題は當局に於て調査設計を開始し漸次具體化しつゝあり

各社の配當發表

東京電キ會社の今季配當は昨年より三分減即ち一割二分と決定し新庄故社長弔慰金十二万五千圓寄贈の件を可決す、上毛瓦斯會社の今季配當は二割五分据置と決し、桂川電力會社は前季より二分增し一割三分とさる

東信電力工事買收さる

東京電燈會社は七百万圓にて東信電キ第二工事全部買收せり

三製紙會社合同を斷行

王子製紙會社、樺太產業會社朝鮮製紙會社の三會社合同したるが合同後の資金は五千一百万圓なり。

【以上十二日發】

尋人

石川武雄(東京)　川崎孫太郎(沖繩)　太田清一郎(宮崎)　鈴木千年(宮城)　藤原惣藏(福岡)　原田一郎(福岡)　森士郎(山形)　安嚴辰夫(不明)　市岡源右エ門(福嶋)　伊藤進吾(長野)　國原恂一(廣島)　藤田定助(山口)　松井義平(山口)

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

鈴木招宴

少壯實業家時代が來た紐育

◆神戸で名高い鈴木商店は亞米利加でも名高くなつたが、統轄者が婦人であると云ふ一点だけでも異數とするに足りる。千九百十六年頃現在の聖ポールビルデングに小さな室を二つ程借りて柏御大と北濱キッド(自稱)君とが タイピストを一人ひきつけてコツ〳〵やり始めた當時と千九百二十一年に十三階の全部を借り切つた狀態とを比較すると實に隔世の感があるとは故老の噺である。今回柏御大が米國支店總監督となり、支配人の北濱キッド君が近々歸朝する樣になつし新に南治之助君が後任になつたので北濱君の送別晩餐宴を火曜日の晩ウォルドーフアストリアの小ぢんまりさした一室に開いた。

◆接待役は各部の主任諸君總幕出揃ひで來賓は熊崎總領事、後藤大佐を初め各銀行商店の支配人連がづらりと並んで合計三十餘名、香の高い蘇格蘭の御茶も出ればウォルドーフ獨特の風味ある料理が絡繹としてカアロードの如くに出て來る、一々之を退治し葉卷の箱が一巡する頃に柏御大の卒直な挨拶があり北濱君が起つて『千九百十三年に來紐した頃は私も三十になりませんでキッドでありましたが御蔭で大に學ぶ處があり、昨今では大人の列に入りました。紐育でも高峯さんが引退され、一宮さんも歸國されて御老人達は段々少數になり、吾々少壯實業家の時代となつた樣であります〔?〕から同樣奮勵一番せねばなりませぬ』と[illegible]の氣焔を吐いた

◆それから南新支配人の挨拶があり、熊崎總領事が來賓總代で答辭を述べる『柏さんは米國通で在米四十五年ださうですが』で一同哄笑拍手大喝采、御大如何に米國通なりとも在米の年月未だ半世紀に近くはならぬ筈、次に田嶋三井支店長の簡單な謝辭があつて一同起立北濱キッド君のボン、ヴォーエジを祝して乾杯した。午後九時別室に移つて歡談、非常に面白い一夜を過し得たのを悦びつゝ一同退散に及んだのは十時半頃であつた。

駈落者注意

紐府から逃げた

紐育から駈落する日本人は大概單身で巴里の方を志して行く[illegible]も無いが、西部地方からの駈落者は男女二人連れで市俄古や紐育を宛にのこ〳〵やつて來るから紐育人は大に迷惑する。最近ロスアンジェルスの永田某は福岡縣糟屋郡新宮村の四十三歲になる持山芳太郎と云ふ男が、綾子と云ふ自分に緣故の深い二十歲の女を連れ出して紐育の方へ駈落したから見當り次第に通知を願ふと紐育日本人會の事務所へ賴むで來た。持山と云ふのは五尺五寸位で顏の細長い色の淺黑い苦味走つた方であるが、綾子は四尺九寸位、圓顏のボッチャリで五月七日に羅府を落ち延び、片破月や藪芒などの背景の無い滊車に飛び乘つて去月廿日頃紐育に向ひ『綾子おちや!』と洒落れたのぢやさうだが、それが爲に同地方では大騷動が起つて居るとやら、下宿屋や旅館側などを注意したら如何ですかと篤志家から態々通知が有つた。

倫敦より

小橋三四子

豫定の通り廿四日のアキタニアで紐育を發つて參りました見渡す限りの水色の空と紺青の浪に包まれた七日の太西洋の旅はさすがに陸の刺戟に疲れた身體を癒すに充分でございました船は昨朝未明佛蘭西の港セルバークに一寸立寄りその午後サザンプトンに着きました一等から三等を通じてブリテッシから檢疫と云ふ事に私共は隨分待たされましたがでも稅關では輕裝の私のは荷物の蓋も開けずに通してくれたので其處に橫づけにされて居る午後六時半の特別列車に間に合ひ二時間の後無事獨り旅を終へこロンドンの客となりました。裸の感じのするアメリカから來ると、英吉利は綠したゝるなづかしい國です。念善く耕された小さい畑の中に罌粟や芙蓉の花の咲いて居るのも何となく母國を忍ばせます。たゞ低いながら煉瓦の家、諸處にある羊の牧場、洋服の百姓などが遙かな西洋の旅にある事を思はせました。夕方のロンドン市はほんとうに鼠色そのものでした、空もねづみ、テームスの流もねづみに、そしてがつしりした建物もねづみ色でした。紐育の明るい夜を忍びながらも、なほロンドンの底力のある落着きを喜びました。『人間が文明を支配して居る土地』と云ふ直覺が浮びました。

この間申し上げましたやうに七月半ばヴィアナに開かれる國際婦人平和會議の代員に候補が許さぬからと斷りましたが、アダムス女史から是非にと云ふことでウエルスレーの瀧澤さんと二人で出席する事になりました私のはかなさうの願ひは半年英國に見學して傍ら佛蘭西語と獨乙語の片言なり覺ねてまた獨りで大陸をぶら〳〵旅行して歩きたかつたのです。獨りの旅には自由の面白さがあります。私は今ホテルに居ります、紐育のアパアトメントホテルの上等の位ですが一週間朝晚の食事附で三ポンド十三シルリング六ペンス即ちアメリカの十四弗五十仙斗りにしか當らないのです。物價の安い事も旅人にとつては有り難い事です。

病菌傳播の蚊のはなし

雌の方が刺す

蚊の季節となつて田舍などではブーン〳〵と安眠を妨げに來る、この蚊の傳へる病に黃熱とマラリアとの二つが有る、黃熱に就しは野口博士が研究の結果豫防治療の方法が發見されて中米地方では博士を神樣のやうに崇拜してゐるのは誰でも知つてる事である。マラリアを傳播する蚊はハマダラ蚊と云つて此病に罹つてゐる者の血を吸つて達者な者を刺すと

◆直ぐ傳染する から危險だ、併し達者な人の血を吸つて他の人を刺しても菌を運ばないから心配無い。今日までに發見されてゐる蚊の種類は五百種もある雄と雌との中で刺すのは雌の方である、壁や天井など色々な處に留まるのに普通の蚊は頭を上げて居るが恐るべきハマダラは頭を下げて居る。此ハマダラさへ絕滅させれば

◆惡病マラリア の跡は絕たれる。蚊は殊に森林中の沼池等に生育するから總して澱める水溜りは流れを善くしなければならぬ池の中に朽ち込んで居る草木や石塊等を綺麗に取除けて水を流せば、蚊の幼蟲である子々が出來ぬから蚊が生れなぬ。子々退治は水面に石油か燃料油を撒き散す事で斯うすれば子々は死んで了ふ。窗にスクリーンを箝める事を忘れてはならない。

宙返の記錄

日本陸軍將校

陸軍航空學校教官小關步兵大尉は去月十七日ソッピース式の高處飛行機に乘り千五百米突の高處から連續宙返りを始め一時四十分間に四百五回と云ふ驚くべきレコードを作つた。大尉は極度の疲勞に晝餐も取らなかつたが最善の努力に依つて此の世界的に誇るべき最高レコードを作つたのであつた。

藝術的冒險

——帆船で世界漫遊

世界を廻りながら創作に熱中するなどは、少くとも藝術を解する者の垂涎三千丈の話である東印度で辛いカレーに汗を流した後で、菩提樹下涼風に吹かれながら詩作に耽り、南洋諸嶋の赤い夕陽を望んでブラッシを揮ひ、地中海の沿岸で小說の構想を恣にする、と云ふ計畫がある夫れは十月上旬

▼三本マストの 百三十五尺の帆船で紐育を出發し二個年の豫定で『ポエティク アドヱンチュア』の航海をするのである。乘組員は九名の若い藝術家連で、其資格としては、專門的技能は勿論、一般の教養、思索の創造力、旅行の經驗、體力的勇氣、海洋に就ての知識等を具へて居なければならぬ。

▼連中第一の用意としては、先づ行く先の民族の原始的建築法、藝術、踊、劇、祭、傳說、神話等に關する記錄類を蒐めて研究する事であるさうだ。此旅行の計畫者は前コロムビア大學教授ヴイクタア オー フリーバアグ博士で今は瑞米商業新報の記者で「活動寫眞作製に關する藝術」の著者である。

▼博士はエール 大學出身で、アナポリス海軍兵學校の教授をした事もあり、大戰中は潛航艇驅逐船の指揮をした事もある。此航海は相互補助の精神を基とし、此行に由つて生じた著作、繪畫、寫眞類から得られた利益は一行の間に平等に分配される事になつて居る。博士は往訪の記者に向つて『航程は

▼其時の出來心 で定めるが、私は世界の色々な港で貨物の揚げ卸しをするのも面白いと思ふでね、何んだか昔の海賊の跡を追ふ樣で面白い。私達は活動寫眞機も持つて行つて各地民族の結婚葬禮等の儀式の珍らしいのを撮つて來る積りである。今度の航海は科學的又は人類學的研究の意味は少しも無く眞の『藝術的冒險旅行』である。

▼海員も居なければ婦人も居ず、藝術家それ自身が水夫であり料理人であるのだから元氣旺盛な連中が必要である』云々と話して居たが、同行者として目下定まつて居るのは、イーアミテイジ マッカン と云ふ著作者で水彰畫家、チャアルズ カシユー(藝術家)、ウオレン マフース(建築家)、フランク ハルセー(小說家前陸軍飛行尉校)等てある。

季節御料理

◆烏賊の細造り 新らしい烏賊を善く洗ひ、足を取り、腹を割き墨袋の破れぬ樣にして腸を去り、皮をむき、水で善く洗ひ、頭を切り取り、又三方を分り、小口から細く切り、熱湯でざつと振り、水に浸し後水氣を取り、合せ醬油又はがげん酢で食ふ、吸物などに用ふるもよし。

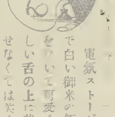
その夜のこと

詩



野あそびの
手みやげに
道のべに
咲きほこる
デージスを
ひと抱へ
摘みとりて
持ちかへり
屋につくと
はや飽きて
戶口にて
捨ておくを
我妹子が
拾ひあげ
手ばやくも
編みなせる
ひと連らの
華ぐさり
ふたり寢の
とこの上
枕べに
懸けわたす
にぎはしさ
いもが智慧。

ヨーサン



電氣ストーヴで白い御米の飯をたいて可愛らしい舌の上に載せなくては美くしい地聲が出ないんださうですわ(昆布子)▼舟遊會が愈々決定したさうだが二千五百人乘れる巨船だと云ふ諸君大船に乘つた氣で參會し給へ但し醉漢は斷はるよ(會員)代議士と云ふ偉い連中が紐育に參り候由コネーアイランドでも見物させて載き度と切望仕り候(彌次大將)▼某さんが言つたと正しく其某さんの名を書いて置きながら其言つたと云ふ事が正しく無くつて乙君の言つた事であつたり或は筆者自身のイマジネーシャンであつたりなほそんな事を事も無く書かれたりしたHにや某さんは助からない、そこで某さんは籠係りさんにお願ひするのだが其筆者の如きは世間に放して置くのは危險だから宜しくベルヴューあたりへ放り込むべしだ、併しそんな世話まで[illegible]係りにさせるのはお忙がしいのにキの毒だ、たゞ此際係りに望むのはそんな投書は會釋無しに沒書として貰ひたい事です(某さん)▼誰かの投書か有つた樣だがありあどうしたの?と聞く者あれば、そのうちにまた例の通り取消しを言つて來るだらうと思つて其を待つてるのさと答ふる者がある、記者連中の問答恐ろしい皮肉だ(側聞子)▼しやるゝ、「懷鄉病」は近來出色の錦繡文子だしやるるの人と爲りが窺はれる御健筆を祈る(アドマイラア)

理事例會
舟遊時日決定
新委員會成立

紐育日本人會第二回理事會は本紙既報の如く去る十四日午後八時會館に於て開催したるが出席理事廿余名高見副會長議長席に就き角田書記長より會務の報告あり、次で舟遊會委員會の報告を聽取したるが豫算、時日等に關し種々議論ありたるも結局一般同胞の便宜に依り地方より來る會員及び一般同胞の都合を鑑み、九月十八日と決定會費を一弗宛とし二千五百名を收容し得る遊艇を二千弗にて借り受け五百弗以内の補助を與ふるに決したるが、場所はベヤマウンテンを第一候補地とし其他に適當の地を探究するに決し委員に一任す。それより新に設置されたる細則に準據し調査部並に共濟部に屬する各委員會設置の件に關し幹部の提案を附議したるに香西理事の細則修正說、渡邊理事の附議不必要論ありたるが大多數にて原案を可決したり、次で墓地買増の件に付き高見副會長原田理事の注意あり新任共濟委員會に於て研究の上更に其報告を審議するに決し代議士歡迎の件は希望條件を附し幹部に一任と決定し角田書記長任命承認、七八兩月理事會休會、前副會計大關規矩氏に謝禮、新副會計任命等を可決して午後十一時散會したり。尚當夜清水理事に代議士の歡迎に關聯し幹部に對し一行をして紐育の眞相を識らしむるの必要を說きて多大の注意を惹きたり。

比嶋棄權す
デビス盃戰にて

七月卅日より日本撰手に對抗して第一回戰を試むべき順序になり居たるデビスカップ國際庭球競技比律賓撰手は今回棄權を申込み來れる旨去る十六日米國庭球協會デビスカップ委員に依り發表されたり。右は目下上海に於ける極東オリムピックに出場し居る爲めにして便船の都合上豫定の時日迄に來米し得ざるべしと云ふにあり。之に依り日本撰手は第二回戰に這入り白耳義＝チエコスラバキア孰れかの勝利者とミネアポリスに於て對戰することとなりたり。

道郎舞踏會
プリンセス座で

舞踏家伊藤道郎氏は次週水曜及び木曜の兩日午後八時より自己の門下生中優秀の才媛エデス、ツイテエ孃、サーサ、ローバー孃外數名と共にプリンセス劇場に於て得意の舞踏會を催す由なるが西班牙、羅馬、墨耳古ダンス等もある筈なりと云ふ。

委員新制度
調査部と共濟部

別項記載の如く本年度日會第二回理事會に於て承認せる調査部並に共濟部常設委員會は公務、商務、勞働、社會、共濟、慰問の六部門にして其分掌任務の概要は左の如し

▲調査部

一　公務委員會　は常に日米兩國の關係に注意し、日米人の交誼を敦ふするに必要なる事項方法を調査研究し政治問題、外交問題、移民問題、同化問題其他公務に關する講演會開催、圖書の蒐集をも提議す

二　商務委員會　は常に日米兩國の商業關係に注意し、日米人の經濟的關係を親密ならしむるに必要なる事項方法を調査研究す

三　勞働委員會　は都て同胞の勞働狀態を改善するに必要の事項方法を調査研究す即ち同胞勞働問題、海員問題、米國勞働者との聯絡問題、組合組織問題等に關する講演會の開催、圖書の蒐集をも提議す

四　社會委員會　は常に同胞の在留地に於ける生活狀態に注意し其風紀、娛樂、趣味を向上せしむる事項、方法を調査研究す

▲共濟部

一　共濟委員會　は共濟部細則に掲ぐる目的を達するに必要なる事項方法を調査研究し、慈善團體との交涉、病院問題、嬰兒托育所問題、變災、疾病者の救助問題等に關する件を處理す

二　慰問委員會　は共濟委員會と聯絡して同胞の慰問事項に從事す

其他特別委員としては財務委員會、會員募集委員會、會館設置委員會、圖書委員會及び婦人委員會を設け各付屬事項を擔任することとなれりと云ふ。

衆議院議員
歡迎晩餐會

今次米國聯邦議會の招待に應じて來米し目下西部地方巡遊中なる衆議院議員觀察團の一行は本月二十三日着紐の豫定に有之一行長途の勞を慰し歡迎の微意を表し申度候間左記の事項御諒承の上奮つて御出席相成度此段謹告致候　敬具

一、時日　六月廿四日午後正七時
一、場所　日本倶樂部
一、會費　七弗
一、服裝隨意
一、申込　申込は二十一日限り日本人會若くは日本倶樂部事務所へ申込の事

主催者　紐育日本人會　日本倶樂部

極東書籍類蒐集

新城西州ニユワークに於ける公立圖書館には極東諸民族の歷史、文學、美術、實業等各方面の知識を在米青年男女に普及する目的を以て今春四月以降書籍索引を特製して頒布しつゝあるが右の中にはアストン氏の日本文學史、瀧精一博士の東洋繪畫論、クラーク氏のジヤパン　アット　フォースト　ハンド、ジョンデユキー博士の書簡文選、アーレイ氏の日本外交政策等注目に値する好著を有し居れるを以て新城西州附近の讀書子が希望を滿すに足らむ乎。

倶樂部時間勵行

日本倶樂部にては去る十六日午後八時理事例會を開き種々會務を審議したるが時間勵行の件を特に重要問題として協議し之が實行を期し會員一般にも通牒したる旨田嶋幹事は語り居たり

●有隣園寄附者氏名　嚢に本紙にて報道し置きたる紐育日本人婦人會に於て斡旋の勞を執りつゝありし有隣園寄附金は最近に至り左の諸氏を加へたれば合計千二百十一弗達したり
十五弗　柳原夫人、五弗　家永夫人、五弗　家來若夫人、廿五弗　田嶋繁二氏、五十弗　小林正直氏、廿弗　大嶋氏、廿五弗　關根五男兒氏、二十弗　井上熊三郎氏

●支那政府の對日運禮狀　去る三月五日日本運動倶樂部主催の下に北支饑饉救濟資金募集の爲め舞踏會を催し八百五十四弗四十七仙を北京駐劄帝國公使を經て支那政府當局者に交付したるに本年五月三日付中華民國督辦賑務處より同公使に宛てたる禮狀を此程同公使より轉達し來れる由なり

●青年會野球團　明日曜日午後ブロンクスのクローフン　ミリタリー　アカデミイの運動場に於て　セント　イグネシアス野球團と競技する由

●日運杖球競技　日本運動倶樂部にては來る廿六日を期し杖球競技會を開催する由にて會費二弗申込締切時日は廿日なりと

●石本音彥氏の結婚　赤尾善次郎氏令甥の同氏は本日南たけを女史と華燭の典を擧げ來る廿五日々本倶樂部に於て披露茶莚を催すべしと

●總領事の代議士招宴　熊崎總領事は代議士一行を七月七日晝餐に招待する豫定なりしが右は二日(土曜)に切り上げ晩餐會開催のことに變更せりと

●森偉一郎氏　熊本高等工業學校教授、今週來紐當分滯在の筈

●光永星郎氏　日本電報通信社々長、大洋丸にて二十五日着桑七月初旬來市の豫定

●伯爵林博太郎氏　貴族院議員去る十六日着紐　ホテル　プラザに投宿

●不破保雄氏　本社編輯部主任社用を帶び昨日午後桑港出發に赴きたるが七月中旬歸紐の豫定

●醫學士村山達三氏　傳染病學研究の目的を以て此程來米八月頃渡歐の由

●平松連太郎氏　郵船倫敦副支配人、諏訪丸にて着米廿一日頃來紐の筈

●赤星四郎氏　千九百十年以來ダアートモース　コーネル　ペン各大學に習學せる同氏は今夏學業を卒へ本月下旬ペン大學に於ける送別會に臨み同地經由大洋丸にて歸朝の筈

●丹下鎌吉氏　馬政官々命を帶び渡歐の途次十六日寄紐ホテルプラザに投宿せるが本月廿五日出帆のフヰンランド號にて渡英

●林壽雄氏　野澤組本店支配人丹下氏と同伴渡歐の筈

●久米、野澤兩氏　滯紐中の久米民十郎、野澤喜五郎の二氏は來月二日出帆のカアロニア號にて渡英の豫定なりと

●阪本義孝氏　紐育大學に在學せる同氏は十五日出發歸朝

●海軍將校動靜　機關少佐河瀨眞氏及び同技師稻葉憲氏は昨日シカゴより來紐▲海軍技師鈴木軍藏氏は廿一日當地出發大洋丸にて歸朝の豫定

日曜說敎
▲紐育日本人敎會　清水牧師
題　故國を通過して

紐育新報

The Japanese Times

VOL. 11, No. 735. WEDNESDAY JUNE 22 1921.

THE JAPANESE TIMES
55 Sixth Ave., New York City
Telephone Spring 5977.
Published [illegible] by
JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani Proprietor and Publisher.
Subscription R[illegible] 5c a copy, $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

[illegible]

渡米代議士 開眼一番せよ

紐育新報

米國聯邦下院の招待に應じて故國より衆議院議員諸君を渡米せしむること〻決したのは既に數個月以前であつたが、一行は當初十余名の計畫であつたけれ共種々事情に制せられ漸く八名となつた。桑港に着いて以來加州地方より中西部に入り別項本社市俄古特電の示す如く前週末同地[illegible]着き愈々本日を以て紐育の客となる筈である。吾人は代議士諸君が今次の來遊が必ずや各自の曾て有する對米意見若くは感情の上に善かれ惡かれ至大の反映を與へ、諸君をして適確の對米觀を懷抱せしむるに與つて力あるべきは勿論、諸君を通じて未だ適確の對米觀を有せざる多數の選擧民及び一般國民に與ふる所あるを得ば、諸君渡米の目的は少くとも其一半を達したものと謂ふべきであらう。

吾人をして卒直に言はしむれば現在の程度に於ては日本の代議政治は[illegible]悲觀論者は日本[illegible]自ら日本の[illegible]粗製品たることを肯定し去るのみでなく[illegible]自身粗製品たる[illegible]結論を生むもの[illegible]吾人は樂觀論者[illegible]として日本に於ける代議政治の[illegible]たるを信じ、機會ある毎に之を陶冶、精製して以て完成の域に到達せむことを熱望するものである。現在の制度に從へば代議士諸君は一部少數の國民中の有税階級の投票に係り[illegible]に過ぎぬ[illegible]迂遠なる空想の[illegible]なくして日本の政治的組織を改革し、清新にして活氣あり、理想ある政治の實現に依り[illegible]國民的、普遍的發展を遂げむと欲するには普選の斷行は必要[illegible]事實である。代議士諸君にして米國の地方的全米的選擧の實際を研究し歸朝後[illegible]如何にして日本の普選を促進すべきかに寄與する所ありとせば[illegible]米の目的の一半を達し[illegible]べきであらう。

吾人に決して多きを代議士諸君に囑望せざる一人であるが、諸君自身の對米觀を通じて故國に蟠りたる一般的對米觀を適確ならしめ、他面普選の斷行を速ならしむる上に諸君の努力を要請するが如きは必ずしも『出來ない相談』ではないと信ずる。諸君は須らく先づ開眼一番、襟懐を緩ふし、視線を廣くして自ら他を敎へむと考ふるよりは勉め他より學ぶ所あらむことに苦心し從來の如く『針の穴より天井を覗く』の陋態を棄て、淺薄なる皮相の觀察に墮することなく、出來得る限り多數の米人識者と膝を交へて意見を鬪はすを期すべきである。吾人は徒らに御祭騷ぎを以て諸君を迎ふるの意味なきに想到し聊苦言を寄せて諸君の一顧に資せむと欲する者である。

勞資對戰の新現象勃發す

本社東京特電（日本電報通信社發）

大阪藤永田造船所の罷工熄まず職工二千五百名は昨十八日同所顧問たる前野芳造氏宅を襲撃して警官と衝突し格鬪の結果双方多數の負傷者を出せり、住友電線伸銅鑄工場の職工も亦不穩となり團体交渉權其他の要求を提出し同鑄工場は爲めに三日間臨時休業する旨發表するに至れり＝十九日發

藤永田造船所罷工職工は目下耐久戰の準備中にして前電住友電線鑄工所等亦休業狀態となれるが資本家側は結束して協同防禦方法を講究し居れり一面勞働者應援運動各處に起るべき兆候あり、所謂同情罷工を激發し勞資對戰の現象を呈せり＝廿日發

九州地方梅雨期河川氾濫

過去三十年間に遭逢せざりし程の降雨あり各地方に出水を見るに至りたるが、九州地方殊に福岡縣にありては洪水氾濫して百名の溺死者を出し大分にては三十名を失ひ、福岡、佐賀、大分及び長崎四縣內にて數千の家尾浸水中に在り小倉、久留米、並に若松炭坑地方は一般に出水に苦しみつゝあり＝十九日發

金融市場と倉庫滯貨減少

コールマネー翌日物四厘乃至六厘となり無條件物は七厘普通物は八厘となりたるが此邊低値なるべく月末資金の需要あるに隨ひ漸次上向きとなるべき平向は月越及び六十日物は諸會社上半季決算配當準備金等の需要多くして一錢八厘及び二錢なり

五月末全國八十一倉庫に於ける貨總數五億五千百八十万圓にして前月より四千百〇四万圓減少し前年同季に比し七億千三百四十八萬圓減少し昨年七月末の最高額に比し正に七億三千三百四十七万圓の激減を示し滯貨漸く一掃の傾向なり＝十八日發

法學博士有賀長雄氏逝去

日清日露二大戰役に際し國際公法學者として世界の學界より敬意を表せられたる法學博士有賀長雄氏は本日東京に於て逝去せり＝十七日

備考　有賀博士は有賀長隣氏の長男にして万延元年大阪に生れ明治十五年東京大學哲學科を卒へ、元老院書記官、內閣總理大臣書記官を歷任し嚢に支那政府法律顧問となり故袁世凱大總統の帝政運動に關聯して失脚したるが國際公法並に史學の泰斗として令名ありき

最近浦塩事變眞相

井上少將日本の態度聲明

日本政府がセメノフ將軍の浦鹽急行に對しては合同通信の報じたる如くなるが井上陸軍少將は日本政府の態度を説明して曰く『今回の事變には日本駐屯軍は全然關係なく嚴正中立を確守し專ら治安維持の任務を果しつゝあるが大勢は反過激派に有利にして政權も又之に移らむとするの傾向あり、旅順に獅伏し居たるセメノフ將軍は其情僞を探知したるを以て浦塩渡航を計畫したるも日本軍は時局の紛糾を憂ひ將軍の渡浦を中止せむと勸告したり。然れ共將軍は吾が忠言に耳を籍さず、遂に部下三十二名を率ひて五月廿九日旅順を發し六月四日浦鹽港に到りたるも列國領事團日本軍の勸告並に浦塩新政府の反對に逢ひ依然船中に在りて上陸の交渉を試みつゝある次第なり。而して浦塩市附近に於て民警とカッペリ軍との衝突を惹起したるを以て日本軍は議定書に基きて其武裝解除を命じ頻りに[illegible]地方の安寧秩序を維持すべく嚴正中立の態度を執り居れり』と＝[illegible]府十七日發

日英同盟繼續必要

英領首相會議に臨んで を力説せる首相の好辭令

最近英國下院に於ける自由黨の極端なる對露非干渉派は代表者を吾が駐英大使の下に特派して日本の對西比利亞政策を痛撃し日本が西比利亞の威脅を中止するに非ずんば英國の勞働組合は日英同盟繼續に關し强硬なる態度を執るべしと聲言し、林權助男は日本の西比利亞干渉の事實を否認し日本がウランゲル將軍の兵を極東に輸送しつゝあるが如き事實なきを主張したるが加奈太首相メイヘン氏、南亞首相スマッツ將軍及び濠洲聯邦政府首相ヒュース氏等の日英同盟繼續問題に對する言議は非常に注意を惹き英本國の輿論必ずしも現行同盟條約の繼續に贊せず、米國の反感を買はずして更改の實を擧げむとするの意あり。加奈太の如きは移民制限條項の挿入を提議せむとするに至りたるが本日ダウニング街に於ける首相官邸にて英領首相會議の第一回を開き大体に亘る首相の方針を聽取したり。

ロイドジョージ氏演説の骨子は(一)世界大戰は英帝國の協同一致を立證せり(二)此協同は印度を含みて遂に東西英領の合致を視るに至りたり(三)英帝國の將來は世界の將來と同じく米國との完全なる諒解並に太平洋を相隔てゝ東西の結合に倚賴す、(四)而して米國との友誼的協同は根本的原則なるが故に吾人は米國の政治家と共に軍備制限の問題に對し胸襟を開きて熟議するに躊躇せざるものなりと言ふに在り。首相は日本の戰時中に於ける信義ある行動を激賞し且つ曰く

太平洋並に極東に於ける平和の維持は吾人の最も重要視する所にして過去に於ける日本との同盟は此方面に最も價値ある原動力たりき吾人は日本の海軍が濠洲及び新西蘭の軍隊を歐洲に輸送せむとせるに際し獨逸の極東艦隊を壓迫して偉大なる幇助を爲せる功績を忘るべからず。吾人は米國と同じく機會均等門戶開放主義の下に日本と提携して既に最善の試練を經たる此友誼的關係を持續せむことを熱望す

英首相の好辭令は日本との同盟條約を米國の敵意なしに修正繼續せむとの意を閃かしたるものにして各英領首相も結局ロイドジョージ氏の意見に追隨するに至るべしと＝倫敦二十日發

太平洋艦隊

新編成の發表

海相デンビー氏は豫て期待せられし如く米國全艦隊の編成一新を發表したるが最も有力なる超弩級艦を主として太平洋方面に廻航し、太西洋方面の海軍は寧ろ第二流に屬するに至りたり此變更は何等新規の計畫にあらず米國海軍の消息に通ずる者の一樣に期待しつゝありし所なるが太西洋より太平洋方面に廻航せむとする諸艦は皆新式石油發動機を有し、舊式石炭使用艦は太西洋艦隊に從屬せしめらるゝこと〻なれり。之に就き海軍當局者は經濟的理由に基く旨を辯明し一噸に對し九弗を節約し得べしと明言し居れり。然れ共此表面の聲明以外裏面的理由として戰略的意味を抱藏し米國の利權を擁護する必要上大艦隊を太平洋に常置し、石炭積取等の不便を出來得る限り除却して自由の行動を執らむとするにあるは勿論にして必ずしも他邦を威壓するを目的とするにあらざれ共布哇、菲立賓等太平洋方面の領土保護の爲めには正さに欠くべからざるの防備なりと謂はざるべからず。然れ共一面太平洋の警備を等閑に附する能はざるを以て尙ほ有力なる艦隊を存置し、同時に太平洋岸方面に從屬せる驅逐艦を太西洋艦隊に廻航せしめむとする次第にして第二線以外各艦の所屬變更は未だ發表せられざれ共遠からず公表の機會に到達すべし然して右二艦司は千九百二十二年一月を以て大演習を擧行するに至るべしと傳へらる。左に變更の主力艦名を掲ぐべし＝二十日華府發

太西洋より太平洋へ　紐育、テキサス、ワイミング、及アーカンサー

太平洋より太西洋へ　アリゾナ、ネヴアダ、ヲクラハマ、メリーランド

太平洋艦隊司令艦　カリフォルニア号

勞働者大會進捗

頃來各種重要問題を討議し黑人勞働者の利權擁護を可決せる勞働組合大會は漸く進捗し今や次期會長選擧運動に入りたるがゴムパース氏の老境にあると其意見の屢々不徹底なるに慊焉たらざる一派は炭抗組合會長ジョン エル ルイス氏を擁してゴムパース氏に對抗せしめむとし彼の黃色新聞王ハースト氏は十万弗の黃白を散じてゴ氏の落選運動を試みつゝありとの巷説あり ゴムパース氏は再選候補者たるを揚言し所謂現幹部と新人一派との競爭激甚となるに至りたり＝二十日デンバー發

陸相の軍備高唱

曩に紐育大學卒業式に臨場して陸軍々備を論じたる陸相ウヰークス氏は亦タフト大學卒業式に臨場して再び其持論を高唱し軍事當局者は如何に列國が軍備に汲々たるかの眞相を知悉し居れるが故に對外警備の方策に關しては斷乎たる定案を有す誰人も戰爭を悦ばざるは勿論なりと雖有事の日に蹉跌することなきを期するは重大なる吾人の責務なりと＝二十日華府發

無線會議の開催

昨秋十月華盛頓にて開催せる國際通信會議の結果として今次無線電信會議を開き英米佛伊日五大列强の代表者は將來世界の無線電信使用の件に關し調節協定を爲すべく本月より開催したる[illegible]問題となりつゝあるヤップ島問題は暫らく考量以外に置き大体に日る協定を遂ぐる筈なれ共相當長時日を要すべし＝廿一日巴里發

墨國註文砲問題

國際聯盟規約の下に自由市となり居れるダンチヒに於て大砲一万挺を急造中なりとの報道は中歐の耳目を聳かしたるが註文は墨西哥政府に依り發せられたるものにして同市長サーム氏は該註文は昨秋十月市の憲法成立以前に受領したるものにして之を變更するは至難なりと辯解せり＝十九日ジエネヴア發

國際司法官問題

ジエネヴア國際聯盟本部より前國務卿ルート、グレイ判事、古倫比亞大學教授バセット、モーア氏並に前商務卿ストラウス氏に對し國際法廷判官四名を指名せられ度旨交渉し來りたる事件は目下熟議中にして現內閣の對國際聯盟態度及びハーデング大統領の列國協盟成案と關係最も深きを以て前記四氏は內閣側の意向を確めたる上回答を發すべしと云ふ＝廿日華府發

□寸善尺魔□

紐育市第五街百四番館に本部を有する分娩抑制同盟會に宛て昨年日本に歸つた男爵石本惠吉夫人が自分は今度愈々日本で分娩抑制同盟會を組織して宿論を實行する筈だといふ電信を寄越したさうだ▲男爵夫人の説に依ると世界大戰の眞因は獨帝の野心でもなければ英國の對外政策でもなく、中歐に於ける國民の經濟的生活が壓迫されたに在る▲而も過去半世紀間に獨墺露を始め中歐列國に一億の人口增加を示した結果列國の平和關係を双互に威嚇した▲是れが世界大戰の眞因であつて若しコロンバスが北米大陸を發見して居なかつたら此大戰は二百年以前即ち十七世紀時代に起つたであらう。故に人口問題は日本に於ける國民的、國際的懸案の最も重要なるものである▲以上が男爵夫人の意見だそうな。成程人間の粗製濫造は世界市場に於ける人間の價値を崩壞し、隨て其恐慌を惹起し經濟的生活に幾多の支障を生せしむるには相違あるまい▲社會に於ける門戶が兎角階級的に閉鎖され、機會が均等に與へられざるが爲めに発湧する不平、不滿、爭議、衝突となつて遂に武力で抗爭する樣になる一原因として『人間の粗製濫造』は相當に抑制する必要がある▲乍併此抑制の理想は肯定するとしても如何にして分娩抑制の實際的成果を得べきかが問題である▲世界の民族が國境を撤廢して、各自の政治的、經濟的乃至道德的組織を打つて一丸とし平和の樂園に逍遙低徊し得る時代の到來を待たずして分娩抑制の理想が實現され得るであらうか▲實行の問題は幾世紀の後の事として單に理想高調主義の上から云ふならば分娩抑制は禁酒禁煙の運動と均しく人間の本能に伴ふ自然の妙味を人爲的に殺減する結果を生み、角を矯めて牛を殺すことになりはせぬか▲況んや『人間の過剩』は國際的武力で抗爭をする都ての原因ではない。隨て單に平和維持の目的の上にのみ、分娩抑制を主張するならば是は必ずしも正鵠を得た議論ではあるまい▲のみならず唯人口の過剩を抑制する丈では優良な人間を社會に供給して意義あり組織ある優生學的運動の興ることを必要條件とする事にはならない▲故に抑制に伴ふ低能者や犯罪人の樣な病的人間の此世に出て來るのを防遏する兎に角是れは未だ研究時代であつて、實行時代に入つたとは考へられぬ、紐育の婦人諸君以て如何となす？と力味返へつた論客があるげな

在米の日淺く研究は
―始めて居ないと仰有る―
伊藤武男氏夫人
その面影

突然に參上する事は失禮と思ひながら、お近くまで行つたので、もし御在宅だつたらとばかり御伺ひすると、取り次ぎに出て來たのは[illegible]『[illegible]いらつしやる』と言ふ。[illegible]『お邪魔させて戴けるか、何うか訊ねて[illegible]れ』と言つたら『オーライ』と獨り合點して[illegible]、戸の外から大きな聲掛るので、導くまゝに後に[illegible]いて行くと、『夫人さん、お客さまですよ』と言ふ。

『成る程、しまつた』と此處で初めて日米人間の習慣の相異に氣がついた私は、[illegible]事をしたと想つたが、もう總ては後の祭り。然しお快く通して下すつたので、づうづうしくお邪魔させて戴きました。

『一寸失禮、ベビーを休ませて來ますから』と立上がられた夫人は

『エキジーマが出來ましてね、掻くもんですから、可哀さうですけれど』とボール紙で肘關節を縛いたベビーを次の室にお連れになりました。

長椅子の上には黑のベルベットの帽子が解きかけてありました。再び歸つて來られた夫人は

『何か外の布をかけ更へやうと存じまして、いろいろ、出來ませんけれど、善て加減にして見やうかと存じまして』と仰有るのでした。

『皆樣、お上手で居らつしやいますのね、お召物でもお帽子でも善くして居らつしやいますわね、でも私は根があまりスマアトな性質ぢあありませんから駄目ですの』と夫人は東京双葉高等女學校の御出身で、同じく三井物産の田嶋夫人や吉田夫人とは御同窓で被在います。同校は英國派のカソリツクのミッションで建てゝゐるものであるだけに夫人も熱い舊教の信念を御抱持になる樣に伺ひました。

『まあ、長谷川きた子先生を御存じですつて、そしてあなたも聖アンデレに?』とびつくりなすつたお樣子の夫人は

『ほんとにおなつかしいお話ですことね』と仰有る。

『さやうでムいますわね、何處で何の樣なお方にお目にかゝるか分らないものでムいますね』

『眞實ですね』と相槌を打たれた夫人は

『私共の兄弟は同じ處で生れた者は少なうムいますの、父がやはり三井物産に居まして、外國の支店か[illegible]を轉々居ましたから諸々方々で生れましたの』

『聖アンデレには母や妹が參るので參りましたけれど、あの山田先生御存じでせう?』と夫人のお話は又しても、お互ひの追懷のつながつた話題に返つて行かうとする。私の頭にも非常に修辭の綺麗な山田氏の言葉の端々が浮び出る。

『何んだか斯んなお話をして居ると日本に歸つて居る樣な、少しも旅らしい氣持ちがしないぢやありませんか』と夫人は心から晴々しいお面持ちで

『此方に參りましてからまだ長くムいませんから、此頃やつと勝手が分つた位で、其にベビーが直ぐ生れましたから、習ひたいもの研究したいと考へるものも澤山ムいますけれど、何も手をつけてございません。ピアノは學校に居ました時に習つて居ましたので、此方に參りましてもずつと續けて行く考へで居りましたが、ベビーが出來て見ますとさうも出來ませんので、唯今は止めて居ります。少し手が拔ける樣になつたらと考へてをりますけれど、先の事は言へませんからね』と、而して

『米國に對して?先刻申し上ました樣に、參りましてから日がまだ淺いので、何とも申し上られませんわ』

事業回復の將來〔下〕
ミシガン大學政治經濟學教授 デヴイト フライデイ博士

―建築事業狀況―

[illegible]もの即ち家屋等になると將來の標準に就て社會は能く疑惑の念を持つて居る、三月に建築材料は千九百十二年に比して二十一割二分であるが建築[illegible]勞銀は約二倍十である。現今建築の[illegible]は建築業の勞働者と才幹が[illegible]、[illegible]ら賃銀を減ずるにもせよ或は[illegible]築を着造するにしても建築事業は到底[illegible]の標準と[illegible]行するを[illegible]、一般社會は此[illegible]標準が[illegible]し、[illegible]とする[illegible]を囑するのは期すべからざる事である

―好景氣來らず

更に鐵銅等の部分的製造品も公共機關鑛山業其他製造工場建築等に於ては無いが猶ほ物價の範圍を缺いて社會の疑惑を招いてゐる。けれど愼重に討究するならば吾々は下の如き結論に到達し得る、即ち人間が事務所工場住宅或は礦業等に[illegible]出すのは[illegible]消費を目的とせ[illegible]するもので[illegible]は無く物品の生産或は其仕事に對する價が其經費よりも多くあるべき事を目的として居るのである、換言すれば彼等は此組織を活用して利益を博したいのである、吾々は彼等に今日は未だ事業回復の狀態に[illegible]せざる事を發見する、即ち物價と物品に對する要求、更に重要なる利益の程度に對する將來の不安が現在産業回復の一大障害となつて居る事である

―永續的生産品

吾等が現在の經濟狀態を調査するに際して特に困難を感ずるは國內に於ける生産上の活動力に關する統計、賃金狀態、在荷品の報道等が不充分である事である。凡て生産された物品は吾等の生活標準維持を目的とするか然らざれば國家富源の增加を目的とするかの一で此兩者の何れかに屬しなければ是をクレヂットとして輸出しなければならない、眼前の消費を目的とする生産なるものは昨年の非買結果の如き場合を除き決して波動を起すものではない、結束的非買も由來短期間のもので既に吾等は此種の商品が再び購賣期に入り生産期に動きつゝある事を見るも永續的にして國家の富を增すが如き生産品の回復は甚だ緩漫である、其は價格の不安、將來の利益に對する不安等が原因するもので此點からすれば鐵材品、精銅等の回復期は前途遼遠である

―回復は來年か

信用貸を基礎とする輸出用としての生産に至つては一の輸入國の提供する擔保と財力とに俟たなければならない、先づ現在に就て見るならば歐洲各國は米國投資家をして信用貸を自ら進むで引受しむる程の氣色を持つて居ない、故に吾等は出來得る限り生産維持を援け或は中止すべき問題を充分攻擊するに足る確信の生まれぬ限り吾等は徐に將來の機會を待たなければならない、建築業勞働者の賃金及其材料の價が茲數個月間に幾分か整理され現在從業しつゝある生産的なる産業は稍々活氣を呈するであらうが新規事業に對する機關の建設は近き將來に望む事は出來ぬ、歐洲の形勢も猶ほ不明であるが若し天候順良を得農家が全力を盡したならば百五十億弗の收穫を期待する事が出來る併し乍ら大なる世界の消費者は彼等が最高生活標準の維持努めて居るのだから吾等は或は千九百廿二年を以て事業回復繁榮の曙光に接し得るかも知れぬ、勿論其利益たるや到底戰時中の其に及ぶべくも無いが千九百十五年の者以下であらうとは思はれないのである(完)

比律賓貿易

比律賓の對外貿易額は米國處轄以來約十倍に達したと米國比嶋通商局で發表した。[illegible]是に據れば昨千九百二十年の同嶋通商額は三億五十六万二千百六十弗であつて一人別平均三十弗に當るが千九百九十九年の總計は三千四百三万九千五百六十八弗で個人割平均は四弗であつた、是を全收稅額に就て見るに千八百九十九年度には三百十万六千三百八十弗であつたか千九百二十年度には其總計は八百八十七萬八千九百二十二弗となつて居る、又輸入稅は昨千九百十九年度の五百七十六万七千六百十四弗餘に對し昨年は七百二十四万五千九十三弗餘となつて居るが米國製品には課稅せぬから此輸入稅の增加は全然外國品の輸入增加を指示する者である。

千九百二十年度の比嶋の輸入品課稅總額は百六十五萬九千七百二弗だが內三万一千廿八弗は拂ひ戾をして居る。課稅品の首要なるは酒、煙草、燐寸、牛乳、石油礦性ターペンタイン、ナフサスガソリン其他釀造用品又は揮發性の物と藥用油、石炭、コーク、活動フイルム、骨牌、等であつた

比嶋貿易の重要國は勿論米日英ノ三國で別表は此三國の一昨年及昨年度の比嶋出入の船數に依つて其消長を指示する

		隻數	噸數
米國	一九二〇	一五八	五七九、一六四、四一
	一九一九	九二	三一三、二二四、八六
英國	一九二〇	一二〇	三九九、〇九四、五六
	一九一九	七六	二三五、七九二、八四
日本	一九二〇	一七	三二八、〇九一、七四
	一九一九	九九	二二六、九七七、三九

即ち米國船に依つた貨物の昨年度總額は一億二千九百八十二萬千九百十八弗で英國船の分は一億七百六十一萬百三十六弗となり日本船の積んだ總額は三千三百十一万七千三百三十七弗となつた

尙ほ比嶋に於けるメールオーダーの商賣は頗る多額に達し年額千四百餘萬弗もある

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

鍋嶋直大侯薨去

舊佐賀藩主鍋島直大侯爵本日麴町區永田町自邸にて薨去し宮中より侯生前の功勳を思召され特旨を以て從一位に叙し桐花大綬章を賜はりたり

備考 鍋島直大侯爵は弘化二年に生れ佐賀藩主として特に維新に功勞あり、特命全權公使、元老院議官、式部長等に歷任し、宮中顧問官、貴族院議員、帝國水難救濟會副總裁、日本音樂會長、大日本歌道奬勵會長たり、享年七十四歲

各社の配當發表

南滿鐵道會社株主總會は本日開け今季配當一割の件を可決し平穩に終了せり

鐘か淵紡績會社株主總會は今季配當八割据置を可決せり

磐城炭礦會社は今季配當を前期より五分減じて一割とせり

東京瓦斯電氣工業會社は昨年の[illegible]割即ち六分とせり

東京毛織會社は前季より八分減の一割二分と決定

富士製紙會社は一割減にて二割配當を決せり

正金名古屋支店設置す

先般來詮議中なりし正金銀行名古屋支店開設の件は愈々實現と決せり

五月物價騰貴勞金低落

日本銀行の調査に據れば五月の物價は四月のより四厘九毛方騰貴せり

大阪商業會議所の發表せる調査報告に據れば同地五月の勞働賃金は四月より八厘五毛方下れり

製茶米國運賃低下競爭

三井物産會社アンダサン丸?は橫濱桑港間製茶運賃噸當り四弗にて積載し昨日出帆せるが同盟汽船側は之に對抗すべく清水よりの運賃を六弗に下げたるが清水橫濱間の輸送運賃は一噸一弗半なり

【以上十九日發】

尋人

石川武雄(東京) 川崎孫太郎(沖繩) 太田淸一郎(宮崎) 鈴木千年(宮城) 藤原勘藏(福岡) 原田一郎(福岡) 森士郎(山形) 安嚴辰夫(不明) 市岡源右エ門(福嶋) 伊藤進吾(長野) 國原恂一(廣島) 藤田定助(山口) 松井義平(山口)

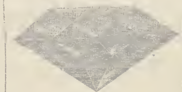
右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館









仁川沖の名將 瓜生さん

「至誠」の墨痕



日露大戰役の火蓋を切つた帝國海軍の名將は實に當時の第三艦隊司令長官として驍名を世界に謳はれた瓜生外吉大將其人である事は態々說明するの必要を認めないが、戰爭に強い大將が如何に日米の傳統的親交を維持しやうかと云ふ事に努力しつゝある一事は比較的社會に知られて居らぬ。瓜生大將は豫備に編入されて以來專ら此方面に活動し米人間に有力の舊知を有する便から相互の誤解を一掃し、意志を疎通する上に於て貢獻する處多大である。今度もアナポリスの海軍兵學校

卒業式に參列し同時に同窓會四十年記念大會に臨席する目的で來米したが、同期生の中には陸軍大臣のウィークス君もあり昵懇な間柄ではタムソン大佐もあつ、華盛頓では『瓜生々々』と持囃されたさうである。大將は前週金曜日の夜日本倶樂部の賓客となつて『至誠』の二大文字を揮毫し淋漓たる墨痕に遒勁な筆致を示されたが、午後七時半に晩餐會の食堂は開かれた。陪賓としては末廣重雄博士、永野海軍大佐も出席し主客五十餘名、草花で錨を模した綺麗な裝飾の卓を圍むで山菜海肴に舌鼓を打ちながら歡話所在に湧いた。宴正に酣なる頃

今村副會長が倶樂部を代表し、歡迎の辭を陳べる、今村氏の卓上演說も段々洗鍊され來たと隣の方で囁いて居る。夫から瓜生大將は徐に起つて謙遜を述べながらも衷心より日米國交改善を希望する旨を語られ、米國に於ける有識者は決して此二大強國をして太平洋の波瀾を惹起たらしむるを期して居らぬ點を力說し眞面目に盡瘁するの必要を論じ、所謂社會の指導者を目的とする運動を排斥し相互の國交を改善せねばならぬとシリアスの態度で敎ゆるが如くに語つた。次で

末廣法學博士が普選實行論と軍備縮少論とを提げて我が日本を救ふのは此二大問題の實行を除いて他には無いと云ふ信念の下に米人の說を同じうする者と共に研究せんが爲に來米したと語つて簡單な挨拶があり、熊崎總領事の歡迎演說があつてから大將の謠曲、後藤大佐の博多節、小須田大尉の出雲節などに興大に揚がる。午後十時頃再び別室に移つて快談盡くる處無く夜半に近く會は閉じられた。

失望に終つた海賊の寶探

一二十万弗の會社

昔々海賊の隱した寶物を探すなどは餘りに有り觸れた話で、デユマーのモントクリストの樣に探し當てた事實談を聞いた事は無いが、今度米人の組織した海賊金貨探險隊も見事に失敗に終つた。此の失意の探險者を載せて歸航した帆船はヴンダアビルトの持船であつたゼネシーで目下ブルクリンの棧橋に繫がれて居る。此一行に加つて居たジエムズ・ボートン大尉─もとレンボー・デヴィジャンに屬し佛國で負傷した─が當地のハーヴード倶樂部で話した

▼探險談に依ると金貨の埋めてある處は南洋ソサイーティ群嶋の北端チユーパイ嶋の中央である。話の起りはメーン州オーガスタに住む老船長ブラウンが南洋を航海した當時のローマンスに基因して居る。冒險隊の連中は三週間土を掘り岩を爆碎して嶋中を荒し廻つたが發見し得なかつたので今一度老船長と相談する積りで紐育へ歸航する事となつたのである。大尉は一行中唯一人の醫者であつたが當時連中が如何に一所懸命に働いたかに就て『吾々が去る時分には

▼嶋は佛國の戰─野の樣になつて、皆なの手は擦り剝け腰は痛み出した』云々と語つて居る。探險船ゼネシーは去年の十二月十一日に紐育を立つて去る十四日に歸つたのである。一行の連中は出發前に同帆船を七万五千弗で買ひ入れ數個月間の航海に耐ゆる準備を整へ船長ブラウンの名義で活動寫眞撮映の目的で遠洋航海に出發すると聲明した。ホートン大尉の言ふには『ブラウン船長の金貨隱匿の物語に就ては此遠征隊組織の前充分に注意して研究したのである。ブラウンの話に依ると

▲此寶物の所在を知つたのは彼がキヤビン・ボーイで南洋を航海して居た時分で、同船の一人の水夫が金貨を埋めてあるココス嶋を知つてゐたが故に、一日彼の船長はココス嶋に寄つて金貨をチユーパイ嶋へ移した後船長は海賊となり三隻の船を捕獲し以前の貯藏物を又殖やしたとの事である。船長は其中の五十萬弗を濠洲へ運んで銀行に預金した事も證言してゐる。そこでココス嶋に隱された寶庫を探險して失敗に終つたと云ふ話は度々聞いた事であるのでココス嶋から

▼金貨を移動したと云ふ老船長の話が益々事實に近くなつて來た譯である。そこでブラウン探險隊が組織され南洋フイルム會社の名目の下に二十万弗の株を賣出したのであるが株主は內狀を知つてゐるので金貨發見の上は半額をブラウン船長に與へ他の半額を株主に分配する契約であつて。本年の二月二十七日に一行はハイテを出帆してチユーパイに向ひ同嶋に到着して老船長の言た埋場所の目標である土人の祭壇を發見した時には

▼連中大に興奮した。然し水が出る迄堀下げたけれど土人の白骨以外何も出て來なかつた、それから幾つもの祭壇を堀り崩したが同じ結果に終つて失望の念が殘る許りであつた。今でも此探險隊計畫者の或者は老船長の話を信じ、第二の遠征隊を出動させて一億弗以上の隱れた寶庫を開かうとして居る』

赤旗と黐し

田口運藏君露國に入る

紐育に於ける共產黨の一員であつた田口運藏君は露國ソビエット政府の國賓として莫斯科に到着した。同君は二個月前秘に米國を去つてエストニアのリヴオル港に上陸した。モスコウに向ふ車中から發した近信の一節に『五月二十五日リヴオルを發する特別列車の中から此の手紙を出します……帝政時代を思はせる樣な瀛車で一人一室を占領した七個國の共產黨員十九名が乘客です。瀛車は今赤い旗を立ててモスコウへ向つて突進して居ます。自分達が司配階級である事を思はせます。今同志はインタアナショナルを合唱して居ます……』二三日でモスコウへ着きますと得意の氣分が紙上に漂つて居る。

日本の大學に老人科新設

若返りの妙藥治療

歐洲では色々な學者が若返りの療法を發表して居る。猿の腺を老人に移植したり、其他外科手術に依る者が多いが、今度九州大學政醫學部精神科敎室で榊保三郎博士立案の下に創設された老人科では服藥で

老衰者を元氣旺盛にする事を研究してゐるさうだ。こんな一科を獨立させる事は歐米の諸大學でも例の無い事である。同科新設の動機は豫て榊博士が多年精神病患者に對する實驗に基きて所謂

若返りの妙藥と云へるを人間以外の他の動物の咽喉部にある甲狀腺を以て製した藥品を服用させると精神病者の陰鬱症の者及び老衰者に頗る顯著なる效能あり、老衰者が二三個月も繼續して此藥を用うると

白髮に代はつて黑毛が生れて若返り、懶惰の者が俄に元氣づき活動的となつた其好結果に基因するもので、老人科では主に一般老衰者を收容し獨得の若返り療治を施すさうである

同胞婦人の野球チーム

デムヴアで組織さる

布哇は勿論西部諸州の邦人間に近頃野球熱が盛んになつた事は驚くべき程であるがそれは早稻田大學野球團の遠征に刺戟されたものらしい。處で面白いのはデムヴー市在留邦人間に先頃婦人野球ティームが組織された事で其ラインアップは次の如くであると云ふ。

投手 美代子　捕手 しげ子
遊擊 かつみ　一壘 ゑみ子
二壘 みつ子　三壘 モリー
右翼 あや子　中堅 はる子
左翼 いし子

紐育の婦人連も一と奮發して野球團を組織しては如何。

邦人の撰手

ジョージ富澤君

去る土曜日の午後コロムビア大學野球場に於て紐育と市俄古とを代表せるハイスクール野球團の競技があつた。ハイラン市長を初め觀衆五千の喝采裏にゲームは進行し最初紐育軍の旗色が善かつたが終に九對五で市俄古軍に勝を制せられた。其紐育を代表したワシントン・ハイスクール團の二壘手は日米時報社の富澤愛五郎氏の令息ジョージ君であつた。此日も二安全打を飛ばしたが將來有望な強打手である。

商船の失踪

露國の港へ行つた

近頃米國の瀛船が三艘と帆舟が一艘行方不明になつた、戰爭中ならば別に珍らしい話でも無い、又百年前海盜が橫行してる時代ならば兎も角、何の船も無線電信機を備へて居るし船籍も明である今日而も平穩な天候の下に幾つも消えて無くなると云ふのは全く不思議である。數個月前にも

▼一艘の帆舟が帆を張りながら沿岸に漂ふて居るのを望見したのでタッグを出して曳かうとしたけれど浪の高かつた爲に成功しなかつたが、其はカロル・デイアリングと云ふ五本マストの帆舟であつた。帆を揚げてゐるにも拘はらず乘組員の影も見ねずボートも見ねず、風に追れし

▼無人の舟が漂つて居るのであつた、數日後其はノオフオークの沖を相變らず帆に風を孕ませて走つて居たが其船長が娘に宛てた壜詰の通信がダイアマンド・ショール沿岸に漂着したのを拾つた、其に依ると船長は乘組員の虜となつて他の船に移されたとある、元來此舟の

▼水夫十三名と高級海員若干名とは今日迄行方が知れないさうだ、近く失踪した三艘の中一はニユーオーリアンスから棉花を積み、一はノーフオークから硫黃を積んで出たものである、是に就ては色々な噂があるが、船員中にボルシヴィキの運動が盛んになり船を露國の港へ運んだのではあるまいかとも言はれて居る。

季節御料理

▼茄子の煎り出し　茄子の皮をむき、二つに割り、胡麻の油で揚げ、昆布煮汁を醬油で加減したものをかけ、器に盛り、大根おろしを添へて出す



この轉んびあのお茶ッピーさんも愈々目出度四海波靜かに納まり返るさうだが自稱色男連はギヤフンでげせうて（低山怪我禮）▼郡の一件からチコチに飛火があり河添、千歲と順々に巡的の御見舞を蒙つたがどうも困ります組合さん何とかして下さい（二道樂生）▼羊頭を掲げて狗肉を賣る日米投進社などの外に株を募つたドウショウ局、何々取立協會などゝ稱するモグリ屋は一網打盡してくれぬと眞面目な仕事をする者が困る（排モクリ）▼千弗程の現金を銀行にも預けずに仕舞つて置いた爲に殺された外國婦人があるさうだが日本人も成るべく現金などは銀行に預けるが善いと思ふ（老婆生）▼波に浮んで雲の峯を眺める河童連の時節となつた、海岸へ行て見給へ人魚が卷煙草を波の上で喫つて居るよアローとしながら喫煙するのが今年の流行ださうだ此新らしい試みに美人連は浮身をやつすなどはいゝ駄洒落だ（河童）▼在留同胞數百人の就職難をどうする公共機關はお祭騷ぎ許りの周旋所ではあるまいともかくも調査位はしても善からう（無職業者）▼議員團が來て又例の寢言を並べるさうだ『エヘン私共は視察に參りましたので諸君の方から御意見を伺ひたいのです……』と是は尤もだ（駐在官）

打算的に變つて往く
歐洲人の對米觀念
鈴木紐育支店長　北濱留松氏談

南滿之助氏が新支店長として來任する迄紐育の支店を預かつて居た北濱留松氏は今春歐洲視察の途にのぼつて居たのであるが曩に歸紐した。[illegible]本社記者に對し大に其見聞を述べむとしつゝある人であるが氏は往訪の記者を迎へて[illegible]視察の縱横觀を試みて曰く
『[illegible]に於ける[illegible]前後の報告に依りて非常に陰鬱な歐洲の現狀を想像した予は「ヴワエルサイユ」の演説などを胸に[illegible]歐洲を巡遊したる身が見る所に依れば現在では着々恢復期に入りつゝあるものゝ如くである。成程フランクやマークやリルの爲替相場は未だ復舊せぬけれ共農業の樣な土地を根據とする仕事は漸次恢復の曙光を示して居る。假令ばランズ市の附近でも

廢墟は戰後殆んど兵燹になつて荒廢して居るけれ共郊外の土地は蜿蜒たる鐵條網を一隅に片寄せ乍ら盛に麥作を始めて居る。伊太利でも獨逸でも百姓の勤勉さは驚くばかりである。勿論悲慘な戰爭の餘殃は到る處に認められるが全般を通じての歐洲は米國に予が悲觀したのとは大に異る點を發見した。同時に歐洲の舊文明の有する根底は一朝一夕に破壞し了らぬと並に歐洲に往つて米國を顧みれば米國は矢張り移民の國である[illegible]欠點である[illegible]に於て夫々歐洲獨特の地歩を有しつゝあることを認めねばならぬ。最も同情に堪へざるは獨逸の現狀であるがホツヘンゾラーン家の發祥地と稱せらるゝポツダムの宮殿の如きも旅客をして低徊去るに忍びざるを惑はしむる。自殺した獨帝の末子の柩は萎ばむだ花環に埋められながら獨逸議會の許可がない爲めに、「ピース テムプル」內に置かれたまゝ所分されずに居る位である。獨逸は恐らく再び帝政の時代を復活せぬであらうけれ共國民は鋭意興國の情に燃へ對日感情は比較的良好である戰後歐洲の對米觀念は頗る險惡であつたが矢張り利害關係即ち歐洲復舊の爲めには米國の同情と後援を要求する事の切なる實際上の事實に教訓され衝動されて歐洲人の對米觀念は著敷打算的となり表面米國に對しては惡感を表せざる樣になつて居る。英人の對日本人乃至對外人觀は一言にして之を蔽へば冷淡無頓着であつて流石に剛岸な英人氣質を發揮して居るが石炭の産出杜絶し後は歐洲の貯炭を輸入し或は米國炭を使用せざれば機械力の運轉に故障あるべき現狀に關しては英人は眉を愁めつゝ其前後策を講ぜむとしつゝある樣子である。』云々

衆議院議員歡迎晩餐會

今次米國聯邦議會の招待に應じ來米し目下西部地方巡遊中なる衆議院議員視察團の一行は本月二十三日着紐の豫定に有之一行長途の勞を慰し歡迎の微意を表し申度候間左記の事項御諒承の上奮つて御出席相成度此段謹告候也　敬具

一、時日　六月廿四日午後正七時
一、場所　日本倶樂部
一、會費　七弗
一、服裝　[illegible]
一、申込　申込は二十三日限り日本人會若くは日本倶樂部事務所へ申込の事

主催者　紐育日本人會　日本倶樂部

議員團着紐
本日午前の豫定

議員團一行は別項本社シカゴ特電の如く廿日デトロイトに赴きたるが紐育着は廿三日の筈なりしも本日午前七時五十八分中央停車場着と變更せる由尚總領事の招宴は七月一日に繰上げたりと總領事館より發表せり

代議士講演
日本人會の主催

本日來紐の筈なる衆議院議員團の一行は本紙既報の如く廿四日々本倶樂部に於ける同胞歡迎晩餐會に臨み翌廿五日は紐育日本人會の請に應じ午後八時より西五十七丁目基督教青年會に於て講演會を催すべく決定せり

海員の危機
新同盟組織運動

目下デンヴワーに於ける全米[illegible]大會に出席中なる國際海員協會々長フルセス氏は海員罷業問題に對し最も強硬の意見を有し居る由なるが、米人サリヴワン氏を頭目とする東洋海員協會は既報の如く多數の支那人を包容し居る爲め彼等はユニヲンに屬し乍ら近來は續々脫退して單獨行動を執るの傾向あり、日本人海員も亦支那人の例に倣ひ頃日來ユニヲンの規定を無視する者輩出し海員下宿業者等は營業本位の立場より寧ろ之に贊同する有樣なるが若し此まゝに放置せば遠からず米人側より東洋海員排斥問題を惹き起すは當然なり。右に付東洋海員協會員にして司厨なる仁內正助氏は語りて曰く『今次の同盟罷業が海員に不利なる狀勢を馴致したるは遺憾なれど邦人海員にして徒らにユニヲンの勢力を蔑視し自由行動を執るに汲々たらば前記フルセス氏の如き有力なる頭目より猛然たる攻擊を蒙るの時機を促進して邦人船員排斥の導火線となるの憂あり切に此際右東洋海員協會を脫し支那人と行動を共にせず新に邦人の海員同盟を造るか米人ユニヲンに加盟して自家の利權を擁護するは目下の急務なりと信ず』

議員團一行着市
シカゴ特電

渡米議員團の一行は本夕當市に着したるが明十九日(日曜)ヲウデトリアム在留同胞主催の歡迎晩餐會に出席し夫よりマソニツクホールの講演會に臨みたる後廿日(月曜)正午デトロイ市に向つて出發すべし＝十八日發

るに付それぞ〲協議會を開き邦人海員の態度を決する方針なり』云々

●野口博士の榮擧　曩にブラウン大學より名譽學位を授與せられたる野口英世博士は本日ニユーヘブンに赴きエール大學よりドクター オブ サイエンスの名譽學位を授けらるゝ由

●信用組合役員協議會　紐育日本人信用組合にては明廿三日午後七時日本人會館に於て役員協議會を開催し小林理事の補缺選擧其他重要事項を附議する由

●青年會對森村組　の野球競技は來る土曜日午後ブロンクスのマツクームスダムパークに於て擧行の筈

●大洋丸乘客來紐　廿五日着桑の筈なる大洋丸にて中澤商事の芦田定次郎、花月園主平岡廣高、陸軍大佐原口初太郎、內務書記官三邊長治諸氏月末頃來紐の由

●神田乃武男爵　渡歐中なりし同男は令孃同伴ロツターダム號にて再び寄紐し母校ハアヴアード大學の卒業式に列席したり

●貴布根書記生　紐育總領事館員、歸朝は初秋頃なるべきが出發時日は未定の由

●多木[illegible]氏　北海道拓殖銀行員夫人同伴十九日着紐ホテルヘンに投宿七月七日頃渡歐の筈

●藤田進一郎氏　大朝特派員の同氏は和田信夫氏七月中旬頃南米を經て渡歐するに付後任として本社より此程着任

●奥野勤氏　三菱商事株式會社新嘉坡出張所より當地支店に轉勤十六日着紐

●長嶋久保田兩氏　三菱銀行員長嶋忠雄、久保田喜男の兩氏は當地支店員として去る十八日着

●春喜屋新電話　釣魚水泳の好適地ハイランドビーチに避暑客の評判を博しつゝある春喜屋の新電話はシイブライト六四ゼーなりと

廣島縣人　**濱井利三郎**　儀永々病氣の處藥餌効無く遂に去る十八日午後二時當市ベルヴユー病院に於て永眠仕候間此段生前辱知諸彥に御通告申上候
追而葬儀は來る二十三日午前九時半東二十八丁目レキシントン街第三街中間セントステフキン加特力教會に於て執行仕候
友人總代　松崎政治郎　塚田數平

長男　**一二三**　儀豫て病氣の處藥石効なく去る十九日午後三時死去致し翌廿日葬儀相營み候に付此段生前の辱知諸君に謹告仕候也
大正十年六月廿二日
父　大平甲子太郎

講演會
今次來紐の衆議院議員諸君に懇請して來る二十五日午後八時より當市西五十七丁目基督教青年會々館に於て講演會相催在留同胞諸君の御來聽を歡迎仕候條御誘合せ御參會相成度此段御案內申上候　以上
紐育日本人會

Published and distributed under permit (No. 131) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 736. SATURDAY JUNE 25 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c per copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 21, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

國際の難局【上】

日英同盟繼續

千九百十一年七月十二日倫敦に於て署名された加藤グレイの日英協約即ち日本と英國との攻守同盟條約繼續可否の問題は今や日英米の三個國で喧敷論議されて居る。英國に於ては國際政局の推移に顧みて該條約の繼續を必要とせざることを主張しつゝある一派があり、米國は亦例の沒分曉を出發點とし支那に於ける自家の利權を擁護するに汲汲たるが爲め柄にもなく容喙を夢想し居る政治家、金權者流もある。日本では例の愛國專賣、尚武萬能論者に依りてのみでなく、現在日英同盟條約の締結當局者であつた加藤子爵の如きも骨抜き鮪に似た明文の條約では効能がないと唱導して居る乍併日本も英國も同盟條約繼續には大体に於て一致するであらう、英米の國際關係は日米の國際關係程ストレインはされて居らぬけれ共決して敦厚親密とは言い得ない、曰く墨國並にメソポタミアに於ける油田權問題曰、英國の炭鑛採掘事業の萎靡に伴ふ石炭の市場爭奪、曰く米國の海軍擴張と差別的海運法の設定、曰く米國の世界第一海軍完成の標榜、曰く米國の對歐借款問題、曰く米國の愛蘭、濠洲及び加奈太に對する無遠慮なる煽揚的言論、曰く極東に對する米國の經濟的侵畧政策數へ來れば指を屈するに遑なき有様である。是等は皆英帝國の利益と威信とに至大の關係を有する問題であるから戰後の經營に汲々たる英國は孰れにか其味方を求め置く必要がある。然れ共現下の狀勢を達觀する英國の政治家は夙に米國に對し表面楯を突くの愚劣なるを看取し力めて大成金國の歡心を獲むとしつゝある次第である。同時に極東に於ける自家の寶庫たる印度の保有並に過去半世紀以上に亘つて勢力を維持し來つた支那大陸に對する鞏固な立場を喪はざらむと欲せば、如何に貧弱なるにせよ更に信頼し得べき忠實なる友人を有せざるべからざるを痛感して居る。故に英國は四圍の形勢を比較研究し、濠洲南阿及び加奈太各殖民地に於ける政治的意嚮を纏めて日英同盟を繼續すべき大体の方針を決定したに違いない。右に秋波を米國に送りつゝ左に日本を慰撫し居る英國の態度は宛然多情の富豪が自己の弱點を握つて居て而も悍馬の如く御し難き愛妾の意を損せざらむとしつゝ他面愚直なる糟糠の荊妻に對して棄て難き情緒を仄かして居ると同一筆法である。

茲に於て愚直なる荊妻の執るべき道は如何、良人の背信を攻擊して斷然離縁の要求を試むべきか、國際の難局に處して嶄立し得べき實力なきを如何せむ。徒らに破鏡の嘆を贏ち得て愛妾の爲めに前途の光明を奪はるゝは國際的に自殺の結果を生むのであるまい乎。『こゝが思案の太平洋』と云ふ危險な所である。

北京對日外交强硬

外交總長顏惠慶氏の聲明

米國聯合通信社特電

北京政府外交總長顏惠慶氏は聯合通信社々員に對し山東省問題に關する意見を聲明し『支那は日本より山東省還附の交渉を開始せらるべき機會なかるべきを信ず。過去に於て國際的懸案を商議せる毎に支那は或は其領土を失ひ或は其國威を毀けられたるのみ』と放言したるが、日本にして若し獨逸が曾て享有せる權利と特典とを無條件にて支那に還附せむと欲せば、日本は宜敷明確なる意義に於て之を世界に通告すべきにあらずや。亦何等かの條件を附隨せしめむとせば其條件を隔意なく列國に明示して公平なる判斷を乞ふべきなり。支那は日本の無意味なる還附を希望せず。山東省に於ける官公衙、鐵道、炭鑛、及び日本が支配し収受せる鹽業の利益、鐵道の收入等を如何に處理せむとするや。予は日本をして是等の問題に對する明細なる意見を發表せしめむことを望まざるべからず。加之支那は日本と直接交渉を開始することに依りて國際聯盟に對し支那の要求せむと欲する論点を損ずるを悅ばず。支那は日本が國際聯盟を動かして支那の主張に反對せしむるを許容し得ず。且つ日本の直接交渉は支那の爲めに山東省問題を有利に解決せむとに努力せる諸國就中米國上院並に米國々民に對して適當の考量を拂ふものと謂ふべからず。青島の國際化は支那の容認する所にして貿易の爲めに支那が門戸開放せむとする政策に副ふものなれ共之が提唱者は支那に在りて日本に在らず云々』＝二十二日北京發

新同盟と軍備制限

日英米佛協同理解の必要

駐英帝國全權大使男爵林權助氏は日本政府の意見を代表して最近開催せられたる英帝國屬領首相會議に於ける言議に對し滿腔の賛意を表し且つ曰く『日本政府並に眞面目なる日本國民は日英同盟條約に依りて何等米國との葛藤を惹起すべき所以を覗る能はず。日本は單に政治的に米國との友誼を欲するのみならず對米貿易が吾人の最大なる資産なるに顧み商業的にも亦親密なる關係を維持せざるべからざるを知る。世界の平和を保障せんには佛英日米支五列國間の敦厚なる友誼を持續するは最も重要なる案件なり。吾人は決して支那を劣等視するものにあらず、支那をして他の列國と比肩せしむることは吾人の宿願なり而して吾人は支那の爲めに財政的借款團の成立したると同一の意味に於て政治的結合を歡迎す』と最後に林大使は軍備制限問題に言及し日本の信條が何時にても英米佛三國と共に海軍々備の制限に關し具体的論議を開始するの用意ある旨を反復説明し軍備の撤廢は世界の爲に強大の福音なりと＝廿二日倫敦發

本社東京特電（日本電報通信社發）

奉天將軍張氏と排日運動

奉天將軍張作霖氏は大連取引所金建改更に關し屢々日本に抗議したるも日本は更らに回答せず同氏の抗議を無視して今日に至りたる次第なれば同將軍は排日運動の熾烈ならむとするに對しては全然責任を負はずと斷言せりと云ふ＝二十三日發

尼港附近にて日露兵衝突

邦人虐殺の紀念を止め居れる露領ニコライフスク附近に於て日本兵と過激派軍と衝突し死傷者數名を出したる旨陸軍當局は發表したり。右の原因は過激派より攻擊を受けたる爲めなるがヲコック海沿岸に於けるヲコック市に於ては過激派は反過激派を擊退したる後双互に對峙しつゝあり＝二十三日發

帝國蠶糸會社の損失豫想

帝國蠶糸會社今期の生糸買入總額は七万三千梱にして内取引未濟の分二千梱あり尚ほ帝蠶の興業銀行より借入金總計は六千二百万圓なるが買入平均値段は一梱千五百五十圓替に相當するを以て今後生糸相場を保合と假定し六ケ月乃至一年右買入れ生糸を貯藏したる上之れを市場に賣出すとし倉敷金利等を加算せば一梱に付千六百五十圓を計上す可く帝蠶今季買入れは結局一千万圓の損失ある可き乎と觀測せらる＝二十三日發

備考　右に對し當地某玄人筋の語る所に依れば最近ダブル、エキストラは横濱に於て千六百八十圓關西裾物は千五百圓を唱へたる市況に徵して判斷すれば帝蠶の損失は決して巷間に傳へらるゝが如きことなく得失相償ふを得べきかと

藤永田造船所罷業解決す

大阪藤永田造船所職工の同盟罷業は爾來險惡の形勢ありしも前代議士日野國明氏の仲裁にて双方讓歩妥協解決を告げたり而して住友電線鑄造所の罷業は尚ほ繼續し住友鑄工所も亦談判破裂の結果遂に四個月休業と決定せり＝二十二日發

國際汽船借入金繼續決定

國際汽船會社の興銀、第一及び十五銀行より借入れたる金二千二百万圓は川崎造船所並に神戸鈴木商店の裏書にて更らに一個年繼續することに決定せり＝二十二日發

鐵道管理委員須氏の叙勳

西比利亞鐵道聯合國管理委員にして技術部長を兼ね米國の爲めに暗中飛躍せるスティヴンス氏は今朝元田鐵相を訪問し種々協議する所ありたるが宮中よりは特旨を以て勳二等旭日章を授けられたり＝二十二日發

勞働大會の東洋移民排斥

全米勞働大會は毎會東洋移民排斥の決議を繰返しつゝあるが本日再び該決議案を可決し全會一致を以て執行委員に對し實行の責に任ずべきを命じ支那人放逐法の緩和運動を阻止し同時に日本との紳士協約廢止に努力すべしと議決したり、決議文の一節に曰く『日本との紳士協約は失敗に歸したり、何となれば日本人は狡猾且つ陰險なる手段を用ひて立法の目的を破り日本人を入國せしめ加州のみにても既に十万人を算す。此脅威は單に加州に於て重大なる問題たるのみならず全國民を脅威するものなり。故に全米勞働大會は現存する紳士條約廢棄に對して強硬なる態度を持し以て日本人並に他の東洋人全部を米國より驅逐するの理由あるを信ず』＝二十一日デンヴァア發

首相と能卿

新聞攻擊捷利

英首相ロイド　ジョージ氏と倫敦タイムス社々主能須倶利府卿との政戰は維爾遜大統領とハースト氏の間柄に似たる点ありしが、最近能卿の機關紙デリーメール紙は曾て衛生大臣としての手腕を認められたるアッデソン氏を豫算の關係上無任所大臣として閣員に列せしめ置くは屍位素餐の甚しきものなりとて内閣攻擊を開始したる結果首相は遂に下院に於ける討議に參加してアッデソン氏を辯護し同氏を閣員とするの至當なるを論じたるが、大勢は其必要を認めずとなし同氏の任命を今期議會の終了迄とするに決したり。能卿の現内閣攻擊は右にて部分的捷利を獲たるものなりとは政界一般の觀測なれ共ロ氏と能卿との政戰は果して如何開展すべきか頗る注目に値すべし＝二十三日倫敦發

米海軍豫算

四億を超過す

頃來聯邦上下兩院の協議案となりつゝありし米國海軍豫算は双互に妥協したる結果本日愈々其査定を見るに至りたるが海軍全員を十万六千人とし海兵團員を二万一千人とするに一致したり。今次の協議案に依れば海軍總豫算は四億一千三百六十万七千余弗にして上院の當初主張せるよりは八千万圓を減じ下院の原案に比し千七百十六万六千弗を増額したる次第なり。協議會は亦航空機運送船建造を一隻に減ずべきに決しロスアンゼルスに於ける潜航艇根據地並にグアムに於ける驅逐艦根據地の創設は之は豫算面より除外することゝなれり＝二十三日華府發

埃及青年黨宣傳

埃及に於ける青年代表者マホメッド　フヱミー氏は國際聯盟幹部會に對し同國の獨立を主張し埃及は未だ曾て自由意志を以て英の附屬國たりし事實なしと主張し浩汎なる聲明書を頒附し國際聯盟を通じて英國の撤退を實現せしむべしと宣傳大に努めつゝあり＝二十三日ゼネヴァ發

愛蘭首領捕縛説

愛蘭土共和國大統領エーモン　デ　ヴアレラ氏は昨夜ダブリン市郊外の農家に於てウオーセスターシア聯隊搜索隊の手に依りて捕縛せられたるが同隊はデヴアレラ氏外數名の革命黨員及び秘密文書を農家内に發見し直ちに聯隊本部に護送したるにデヴアレラ氏は到着後官憲の認識する所となり將校の禮を以て優遇せられ官憲より同氏捕縛の報は即刻倫敦に打電して前後處置を照會したるに首相ロイドジョージ氏はデヴアレラ氏は特別の人物にして監禁の限りにあらずとの理由にて釋放を命令せり＝二十四日ダブリン發

巴爾幹半島戰雲

希土戰爭の餘波未だ收まらざるにアルバニアは塞比亞及び希臘に交渉ある國境を自國に有利なる方法に依りて解決せむことを主張したるも聯盟首腦會議は之を拒否したる爲め、亞國の代表者は希臘にしてスミルナより撤退するにあらざれば武力を用ひて之が強制を爲すべしと揚言したり。而して該代表者は米國に於ける同胞の聲援に多大の冀望を繋け戰爭開始を高調しつゝあり＝二十二日ジエネヴア發

漫録

姓字解

亞米坊

▽源平藤橘の姓氏が出來た以前に武内宿彌、蘇我入鹿など姓氏は存在したのであるけれ共、紐育在留同胞の姓氏を調べて見て之を試みに英譯するならば源平以上に随分珍妙不可思議なのがある。曾て布哇で辣腕を揮つた人で三井へ勤めて居る目さんはサカンと訓むのだそうだが、英譯すればアイと云ふことになるグリーンかブラックか將たレッドか其點は不明らしい。紐育の長老で昨今南部地方に靜養しつゝある高峯さんはハイピークと云ふので名は實の賓たることを示して居る。あれ程のハイピークは紐育人の誇りとするに足る▽世界的學者の野口英世博士は學位や稱號を唯一の符號と心得居る程徹底的の篤學者であるが英譯すると野口はフヰールドマウス、若しくはフヰールドエントランスとなる。博士は寧ろ學界のフヰールドマーシアルと呼ぶべきであらう。森村の總支配役村井保固さんはヴヰレージウエルとなり支配人の地主延之助さんはランドロードと譯される村井さんの信仰はウヱル以上に深いし、地主さんも漸く根底を築き上げてランドロードとなりつゝあるのであらう。森村系統で酒井兄弟商會の酒井隼雄君はワインウヱルと譯されるが生憎ドライでは御氣の毒千万である▽千種さんと云へば歌人の姓氏らしく人をして徐ろに冷泉時代を聯想させる。賢夫人の多藝多趣味は滿更冷泉朝に緣もゆかりもないのではあるまいサウサンドシーヅとも亦サウサンドカインドとも譯し得るであらう。邦人花莚輸入の開山赤尾善次郎翁はレッドテールと云ふことになるが、夜半過ぎての撞球亂舞はカックテールの仕業であらうとは頑童子の噂さである。生糸界の元老新井さんはニウウエルと云ふので新英蘭州の米人の姓名に似て居るが、三井の川人君はリヴワーマンで猶太のサウンドがある。▽三井の辛島君のピッターアイランド、星野君のスターコーナアーなどは一寸ウヰスキーかコニャックの名前を考へさせる、清水牧師のクリーンウオーターは宗教家に似合つて居るが、後藤海軍大佐のバックウヲステリア、永池日銀のロングポンド熊崎總領事のベーヤケーブは如何なものか、總領事のベヤーの名は其體を現はして居る。田財務官の田は重ねてデー／＼とすれば近松や出雲の書いた淨瑠璃を聯想して藝術的感興を惹くけれ共ライスフヰールドでは感服しない。大木信次郎さんのビッグツリー、一宮鈴太郎さんのワンパレースなどは貴族的なサウンドがある。臺銀の並木さんのラフッリーは聯勞働的の響がする神子島梧郎君のサンヲブゴッドアイランドは適譯ではあるまいけれ共、石垣榮太郎君のストーンフェンスは遙かに莫斯科に於けるツロッキーの支配する牢屋を聯想させるやうだ。

婦人の陪審官は冷刻

男子の法官等は言ふ 概して同情の念に欠けて居る

有罪の是非を決定するに際し婦人陪審官が男子の其に比して一般に、被告に對する同情極めて薄く無慈悲であると云ふ批評は、近頃米國及び英國の法曹界で再び問題となつて來ました。殊に最近フイラデルフイアのサミユール マロニ の選擧戰で惹き起した警官殺害事件に對しミス ヘテイ グレニンゲルに依て僅か十五分の審議で有罪と決定された事件は此問題を益々大きくしました。同じくシンシナティに於ける殺害事件に就て法廷の記録は意想外な證言を記さねばなりませんでした。と云ふのは婦人辯護士バラアド氏が五度も續けて婦人陪審官を忌避した事であります。其理由として氏は『婦人は男子よりも數等冷酷で同情心に欠け居る、同情の念が乏しいからだ』と言つて居ります。而してシンシナテに於ける男子の辯護士連は一般にバラアド氏と同じ意見を抱いて居る様に思はれます。

男女混合の陪審制度に最も力強く反對して居るのは判事アルフレド ゼー タ−レー氏で、初めから此問題を無視してゐるブルクリンの婦人辯護士のエミー クレン孃は往訪の記者に『御望みなら御自分いらしつて直にタ−レー氏のお聞きになるも善いでせうが、タ−レー氏の御意見だと、若し婦人が善い良人を見出して結婚生活に這入らないのなら、石を首にくゝり着けて入水するがいゝと云ふので、分りきつてゐるのです』と言つて居ります。然しタ−レー氏の意見は其程極端では無く、また反對する理由も他にあるのです。單に婦人の冷酷輕佻を指して言つては居ないのであります。

『凡ての問題を振り返つて見ると善い、婦人の陪審官のみならず、投票者にしろ立法者にしろ、凡て婦人の公の仕事をして居るのを見ろと、彼等は決して冷靜な頭腦を以てやつて居ない唯感情一方で總ての問題を解決して居るではないか。

其は今日迄の歴史が明かに證明して居る。而して今日迄婦人には與へられなかつた權利や特權を法律は與へて居るが、自然が婦人に賦與した性情はどんな記録も之を變更する事はできないのだから、婦人は永久に變化の創造者であり、人間生活に於ける呼吸であるであらう。而して婦人は文明が續く限り、ローマンスや詩や藝術の天籟の源である様に言ひ續けるであらう』と。タ−レー氏の意見に依ると裁判上のサアヴイスは市民の或特別階級の責任であつて、其と離す事の出來ない、或は其と符合する權利では無いと云ふのであります。

『或女は法律上男女の不等を鳴らすかも知れない、又法文の中の女と云ふ語に對して彼女等の嫌厭の情を露はすであらう、然し其様な時にも猶ほ彼女等は心の内で、自然の法則が人の造つた法則の上に卓越して居る事を忘れては居ない。即ち女が愛と名譽とを致す家庭の主人であり、人類の永續に重大な任務を負はされてゐる其を忘れては居ない。而して其は女に取つて第一義的のもので、人の造つた此世の法律にしても、女が女であり得る様に、女を保護する様に造つてあつても、其等以外の理由の為に、即ち女が女であり得ない様に造つては無いのである。そこで一言に約めて言ふなら、女は男では無い、だから女は飽迄女であつて欲しい、自然の與へた任務を第一義的に負ふ女であつて欲しい、故に女の陪審官と男の陪審官とを混せて裁判の判決をさせるのは不自然を要求する事となるので、女の權能を發揮し得ない結果に陥るであらう』と。

石炭の欠乏と節約

米國現下の大問題となる

物質文明は自然力の活用に依つて動く、吾々の衣類、食物、電氣、瓦斯、汽車及び地下鐵道其等は皆生活の要素は合理的に安價なる而して供給の豊富な力に依りて築き上げられて居る。現代人は是を石炭と稱する。

||石炭の歴史

講和會議での賠償金或は領土問題で英佛伊の三列強が同志打ちを演じた底の底には石炭と云ふ黒い魂があつた、是程に石炭は現代の文明生活の國家生活に缺く可らざるものである。石炭は數千年前アングロサクソン民族に依つて發見され、英國王がニユーカスルの石炭發掘を許したのは千二百卅九年の事である、然しそれから一世紀を經てエドウオード一世の時に議會は倫敦の石炭煙を厭ひ其使用禁止を請願し巴里の薪價騰貴に對する救済として英國の石炭は巴里へ多量に輸出されたのであつた然るに千七百八十年ワットが蒸汽機關を發明するに及び千七百八十七年には早くも活用され米國では千九百年に蒸汽工場が設けられ千八百廿二年の發掘額が五萬噸となり千八百六十八年英國の生産は米國の三倍半に達したのである。然るに現在の米國の生産は一日二百萬噸で世界に於ける石炭の王様となつた

||石炭使用額

米國本年の石炭産額は七億噸で推算されて居る、即ち千八百八十年の十五倍、九十年の六倍千九百年の三倍、九百十年の五割の増加であるが是が使用額に就て米國地理協會の調査に依ると次の如き數字を生む

(千噸單位)

産業	三五〇	鐵道	二五〇
家庭	一六五	骸炭	一三〇
輸出	六〇	礦山	三五
瓦斯	一〇		

此七億噸の産額に向つて八十万人の勞働者が日々作業する、作業中に命を失ふ人數は年二千五百を算するが此産額に對する運搬なるものは現在米國鐵道會社取扱貨物の三分一に當る

||その浪費額

然らば此石炭から機械の動力を吸收する上に於て平均幾何の損失があるか換言すれば發掘された石炭から浪費を除いた石炭は幾何であるか、先づ一噸二千封度として之を見る(封度單位)

發掘	六〇〇	運搬	八〇
瓦斯	四四六	放熱	五一
炭坑	五一		
蒸汽動力から機械動力轉換	六五〇		

但し此中發掘の際の損失は最善の方法を講ずれば百封度、蒸汽工場は完全な工場に比べて約八倍の石炭を用ひて居る。米國メカニカル エンジニーアス 協會の燃料部長であるウオルターポラコウ氏は最近米國に於ける機械動力の浪費に對する啓發運動に從事してゐるが氏は今日米國の有するテクニカルな知識を利用するも猶ほ一年六十億弗の冗費を節約し得ると言つて居る、即ち燃料に對する人の心理作用の改革は最も必要であるが是を度外するとも節約し得る可能はあるのである

||浪費の理由

千噸の石炭から三百五十噸で産業を動かすとするとポラコウ氏は『自分の仕事は工場の此消費を八分一に減ずる事である、其は單に浪費を省くと云ふ單純な理由に外ならぬ』と言つて居る、即ちステームに當る温さよりも直接火に當る方が温かいと言つたら誰にでも解るであらう燃料動力の機械的作用は通常英國式計熱單位を標準とする、其温度の單位は一封度の淡水を華氏六十度に於て一度に上騰する是に依り硬炭は一、八〇〇から一三、一〇〇度、軟炭は一〇、五〇〇から一五、二〇〇、乾木は八千から九千度となる、然るに今日最新式の工場は設備を完全にして居るが一封度の石炭の十分九の温度單位は損失して居ると云ふ有様である

||一馬力八倍

元來蒸汽制度の性質として電氣動力の半分は排出し六分一は煙突から抜けて了ふ、理論上ホースパワーは一五、〇〇〇ユーニツから得られるものは三四一一ユーエツだが實際上吾々は約三〇、〇〇〇 英國計熱單位を使つてゐるが是でも最善の方法に據つた場合に限られ大體に於て米國の蒸汽力應用工場は二百馬力を使つてるのだから前述の最善の方法の場合に比較して猶ほ一馬力に對し八倍の石炭を使つて居るのである

造船界減給提議

費府に開會中の太西洋岸造船業者會議に於て從業員の賃金減少案が提出された、此會議に參加した者は 紐育シップ ビルデング、マアチャントシップ ビルデング、サン シップビルデング等の諸會社でフイラデルフイア地方を中心とする造船會社だが今次提出の減給案及び造船所職工手當法細目を八月一日から實施しやうとしてゐる

關繫會社の聲明に據れば改訂細目は實質上現行の其と大差は無いと云はれるが内容は熟練及び不熟練職工の等級別中に更に半熟練の一級を挿み技能に應じて新定率の減級をする計畫で、此會議は七月十二日再開し、勞資の調節に適當な減給率を發表する筈である

米國の貸出

大藏卿メロン氏の發表する處に依れば米國の外國政府に對する債權額は實に百一億四千百餘万弗に達し債務國は英佛を筆頭とし十九個國に及び之を細別すると次の如くである

國名	債務額(弗單位)
英吉利	四、一六六、三一八、三五八
佛蘭西	三、三五〇、七六二、九三八
伊太利	一、六四八、〇三四、〇五〇
白耳義	三七五、二八〇、一四七
露西亜	一九二、六〇一、二九七
波蘭土	一三五、六六一、六六〇
チエホ	九一、一七九、五二八
塞耳比	五一、一五三、一六〇
羅馬尼	三六、一二八、四九四
墺太利	二四、〇五五、七〇八
希臘	一五、〇〇〇、〇〇〇
エストニア	一三、九九九、一四五
アルメニア	一一、九五九、九一七
キユーバ	九、〇二五、五〇〇
芬蘭土	八、二八一、九二六
レトヴイア	五、一三二、二八七
リトニア	四、九八一、六二八
ハンガリ	一、六八五、八三五
リベリア	二六、〇〇〇
合計	一〇、一四一、二六七、五八五

本社東京特電 [日本電報通信社發]

中旬の三港貿易

六月中旬に於ける三港の貿易差額は入超八百三十五萬六千円なりしが其内譯は

横濱 出超五百萬円

前旬に比し輸出生糸羽二重等三百萬円減じ、輸入鐵棉等も亦百万円減せり

神戸入超千八百卅五万六千円

今旬棉花其他の輸入増加七百万円に及べり

大阪 出超五百万円

内地産銅市價漸次回復

今月初め日本産銅組合解散當時の協定値段は四十円なりしが其後に至り東京相場四十一円五十錢、大阪相場四十一円二十錢となり、最近呉海軍工廠の入札は四十二円十三錢なりしが是は豫算との關繫上再入札とせり、尚ほ東京砲兵工廠の銅九百噸買入れは常磐商會三十九円にて百五十噸七月十日納にて入札し殘餘七百五十噸は全部三井物産會社四十円七十一錢九月三十日納附にて落札せり

撫順炭坑の滯貨百萬噸

滿鐵所屬の同坑は採堀過剩貯藏炭量百萬噸に達せり

墨西古重油横須賀到着

四千餘噸の某滊船(船名秘密)墨國重油を滿載して近々横須賀に到着す可きが右は海軍の注文を某會社にて引受けたる一部にて原油輸入は今後も繼續す可しと云ふ

【以上廿二日發】

右は淺野物産會社にて二万二千噸買入契約をしたるものにて七月初頭第一回分到着の筈なり

【廿三日】

美くしい線の各國舞踊

伊藤道郎氏門下の才媛総出 個性を發揮した自由な舞振

『暑い』午後の三時は九十二度であつたと書いてある夕刊を團扇代りに汗を拭き〳〵プリンセス劇場へ這入る。幕が開く、露國の天才チヤイコフスキのアンダンテ カンタビレ の曲が始まる。青と黄の光線が交つ、舞臺は淡い空色にぼかされてゐる。六人の白衣が靜かに動く。

伊藤君は長袴を捌いて「舞の初」を明るく舞ふ。綺麗な鳥が二羽縺れつ縺れつ踊るのが「鳥の踊」。暹羅の皇女と云つた風な冠姿のエディス孃が「暹羅の踊」をダンスする。西班牙振りはヘレン孃の踊と伊藤君の「闘牛者」がある。神入になつて忘れて居たが又甦る。隣席の劇通らしい老婦人が連れの大きな眼鏡をかけた青年に『面白いかね、何……踊ふ』と訊く

男は『美の標準は見る者の主觀の内に撰ばれ、美の評價は鑑賞者の趣味の上にのみ生ずると云ふぢやありませんか、だから客觀的存在としての美は到底一個の無價値な假象に過ぎますまい……』と頭を傾げ〳〵應へる『で……今日の踊は何うなのです』と再び問はれて『仲々キヤラクタリスティクでね』と

男は苦しさう——暑いこと夥しい

洞伴のエム君は『御師匠さんの踊のお浚ひを見る樣だね』と言ふ。阿ちやん喜いちやんが一所懸命に遣つてゐる素人の眼にも崇高な感じを起す。山田君の作曲「京の四季」をアニタ孃が日本衣で舞ふ、以前よりは益々上達し軟か味が純化されて來た。フエシア孃のジプシーキヤラクタアは

觀衆に拳を握らせる程深刻味がある。帝國劇場の鬼才ダビユシイの「……トー」を五人のエンゼルが舞ふ。薄い白絹を透して線が風に吹かれる柳の系を思はせる。麗艶なエドナ孃の支那娘姿、急調の樂に連れて巧に踊る。マアサ孃の「鎗の踊」は殆んど裸體で豊かな肉の美しさ、狂熱的な踊振りから噴出す快味がある。

番外に『日本の帝國劇場から』と紹介され瓜生君が『越後獅子』を踊る、本場で充分稽古が積んでるから言ひ分は無いが、踊る本人はピアノで困つたらう 伊藤君の可愛い弟子の中に五才

一番で卒業

日本娘の名譽

ダイクマンの日本人村山口三之助博士の三女惠そん(十三)は今度級中第一位の成績でジユニア ハイ を御卒業になりましたが、去る二十二日擧行された卒業式にはバラジクトルに選ばれ自作の論文をお讀みになりました。お母樣の富子夫人は

『兄弟七人の中で一番彼女が子供らしくつて、少しも勉強しないのですけれど、あれでも學校では注意して勉強してると見えます』と却つて不思議がつて居らつしやる位。平常お家では お遊びに忙がしい、其で學校の成績は毎年第一位と云ふ頗る天才的なお孃さんです。尚は博士のお家では四女の悦子さん(十一才)も二度目のスキプしてジユニア ハイ にお撰ばれになり來る新學期からはお姉さんの通つて居らつしやる學校へお通ひになるとの事でムいますが、とかく日米間の喧しい今日米人の間に伍して日本人の頭腦の優越を示す事は、御本人の爲にも日本人の爲にも大變悦ばしい事だと思ひます。

古賀入道

阿片を喰つて私腹を肥した

法學博士て、檢事上りで、小路廉君を俗化した樣なのが元の拓殖局長官古賀廉造入道其人である。名前は廉造だが果して清廉潔直な君子なりや否やは隨分昔から疑問であつた。原敬と云ふ首相が人格を問題にせず手腕を問題として人物を採用した結果 浪人の古賀廉造入道も共に選に入つて拓殖局長官を拜命するに至つたのであるけれども天網恢々疎にして洩らさず、大連に於ける阿片事件の巨頭として瀆職罪及び文書偽造教唆罪の名目の下に東京地方裁判所大田黒檢事正から起訴された。左に檢事正の下に届いた告訴狀の概要を掲げて如何に原内閣の官紀紊亂しつゝあるの一端を我が紐育人に示し、泥棒を常職とするが如き、若くは政商と結托して

——國民の膏血を吸ふが如き輩——

の馬脚を曝露する事とする。告訴狀の内容は古賀が大連民政署長中野有光と云ふ目下收監中の男が署長であつた時代に結托して戒烟部阿片總局に自己の直系なる小畠貞次郎なる者を理事に任命させ阿片總局の實權を掌握せしめ置き、此二人をして大正八年八月六日から九年八月に至る一個年以上引續き關東廳阿片特賣人杜統階外七名に對し不正密輸入品なるが如き不法の理由を設けて沒收した阿片は之を三井物産其他へ賣却せしめたのである、而して此賣却の手先きには古賀の腹心なる蒲原基輔が常に介在して此間三井よりは七割乃至八割の差額を收得した、其總計約廿八万圓以上に達し此不正利得は大正八年八月二日から翌九年八月二日迄に七万千二百圓大連正金支店を經し同東京支店へ電報爲替として送金し古賀は自己の

——肉筆にて領收書に蒲原基輔——

の名を署し正金東京支店から受取つて置き表面は大連の小畠貞次郎が送金人で受取人は蒲原基輔と言つて居たが是は蒲原小畠と打合せた結果である。古賀の犯罪の主なるものは大正七年十月拓殖局長官に任せらるゝや自己の直系にして子弟の關繋ある中野有光を青嶋民政署長から關東民政署長勅任に榮轉せしめ、更に青嶋事務官稲葉俊太郎を關東廳事務官に榮轉せしめ中野が大正八年五月上京して古賀から命令的明文なる阿片特賣人の人撰打合せを了し阿片の沒收方法賣却方法等に關し古賀の指揮を受けたが、大正八年度の如き沒收阿片は百十九件二百三十三貫五百匁に達した。而して大正八年に至つては沒收阿片は頗る多量に上り千貫目を特賣人なる朱春山に特賣させたが此代金は行方不明となり大正八年十月小畠は中野蒲原等と謀畧を定め偶々來連せる古賀の密使として弘前政友會の有力者たる梶井盛に十万圓餘を托して古賀に送つた事もある

——梶井は自稱原首相の參謀——

であつて、右賀の弱点に喰ひ入り遂には阿片不正事件に關し其相談役となるに至つた。古賀は又大正九年一月再び梶井を大連に特派して阿片の沒收を勵行させ之に依て得た金の大部分を横領した。而して該事件が本年一月下旬から議會の問題及び司法問題に波及するや周章狼狽の極稲葉關東廳事務官に宛て前後五回に阿片事件の被告人に對し撿擧の中止運動を命令し一面正金東京支店長最上國造氏に對し大連からの送金名義人の證明書作製方を要請して小畠より蒲原へ送金した形式の證明書を手に入れ以て議會並に司法當局からの詰問調査に備へた。原敬さんも實に好い乾兒を持つたものである、斯の如きは恐らく政友會邊のゴロ連に取つては尋常茶飯事に相違無い。

塞國の迷信

悪魔が好む綺麗な兒

セルビアの戰後回復事業には米國が大に肩を入れてゐるが米國の看護婦連も到る處で歡迎されてる。併しセルビア人は彼女等の氣持ちを充分に了解しないので、獨身で遠國に來て居る事に見當違ひの同情をしてるさうだ 同國の衛生狀態は頗る幼稚なもので人口三万に對して醫師一人の割合と云ふのだから

▼熟練の看護婦 などは居るか居ないか判らない、それだから セルビアのお婆さん達は病氣の豫防や治療法に就て色んな迷信や傳説やを澤山持つてゐて御幣を擔ぐ事夥しい。第一小兒を清潔にしない、綺麗な小兒は悪魔が好くからださうだ。故に小兒を垢だらけにして置く、又此垢を着けて置くと

▼腫物の豫防に なると信じて居る。次に嬰兒の腕を體の横に着けて固く包んで置く、脚も一緒に縛つて置く、それは腕や脚を眞直にする爲ださうな。米國の看護婦等が色々に説明して米國では恁んな事は爲ないけれど吾々の腕や脚は曲つてはゐないと言つても塞國の母親達は仲々承知しない。

▼論より證據に 塞國の子供が生れた時に手や足が屈つてゐるが縛つて置いた爲に成長してから皆眞直に成つてるでは無いかと力んで居る。金曜日は土耳古の日曜日に當るので子供に對して何も爲てはならない習慣である。一人の母親が金曜日に子供を何うかした爲めに苦い經驗を二度したと云つてゐる。

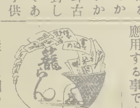
▼一度は子供が 落馬して脚を折り、次には猩紅熱に罹つたさうだ。子供が生れてから四十日間は産室に置く事となつて居る夫より早く室外へ連れ出すと非常な危險に遭遇すると信じてゐる、處が其産室なるものが薄暗い小さな部屋であるから子供の健康に反つて危險なものが有るらしい。

▼負傷した時に は煙筒の中から煤を掻き出して付ける。新らしいキヤビジの葉やガーリクも傷の妙薬とせられてゐる。眼病には熱い脂を付けるが其結果盲目になる事があるとは危險な療法だ。クリスマス前三十日とイースタア前四十日間はブレッドと豆ばかり食ふ習慣なので小學校の小兒などは營養不良で惡い影響が少なく無いさうだ、と米國の慈善會から出張して居る人が話して居る。

震動の戰器

飛行機を粉碎す

彼方でも此方でも『最大』で持切つてゐる——最大の海軍、最大の領土、最大の富——でも種族として最大强力の動物は小さな蟻だから驚く。戰器としても色々な强力な物が發明されたが其等の火藥やトリニトロトロールや雷でさへ及ばない偉大な力を目に見ねない原子が持つてゐるのを近頃發見した。其は震動の力である。尤も此力の研究は戰時中各國で秘密にして居つたてもあらうが今度米國で實驗の結果非常な破壞力を有する事が證明された。研究者の言に依ると一哩半の高空に在る飛行機を粉碎するのは容易であるさうだ。高射砲彈を發射したりなどは爲ないで、唯頗る複雜した數學的精算に基き地上のプロペラーを廻轉させるのである、先づ高空を飛ぶ飛行機から來たヴイブレーションを精算し是に對抗する震動を起し其方面へ不斷の速度を以て送り出すのである、其結果飛行機は爆彈に當つたと同樣に散り〳〵ばら〳〵になるのである、引力は常に科學上の不思議となつてるが、其はヴイブレーションの大なる中心で万物を保持してゐるものと信ぜられる若し此力が急に弛められゝば全地球は崩壞するのである、今度の發見は同樣の學理を小規模に應用する事である。



議員さん『支那の門戸開放』などゝ徽の生へたお世辭は止めにし、議會で潰る樣に米國の政策でも野次つて見ろ はどうです、いつでも受太刀では苦しいでせう殊に此暑さでは(在留民)▼『さら〳〵と素足に砂の心地よさボビーへーヤの肩舐めて見る』『驟雨に人無き海を沖へ沖へ鱶の尻尾と見ねた白波』『暮る濱に薄ものゝ裾ひらり舞ふ絹に包んだ脚が長いぞ』(避暑の人)▼六月中のレコードの暑さが來た暇くは輕裳を飜して波打際に良君と涼しい抱擁がしたいとは蜂窩生活の細君連の欲求天下の幸運兒諸公宜しく愛妻の要求を容れ給へ(獨身)

在米邦人中唯一の

活畫界の名優來る

夫人と共に野球や拳闘を見物し
ハーデング大統領にも謁見せん



雪洲 早川と云へば三尺の稚兒も其名を記憶せざる者なき迄に著名になつた活動寫眞俳優のスターは夫人鶴子と同伴アルバニーより船便を以て昨日來紐したが氏は活動界に於て有名なるロバートソン・コール會社のスターであつて邦人唯一の活動俳優である往年排日劇『チート』に出演、爲に日本に於ける操觚界から猛烈な攻撃を受けたけれ共、藝術と國交との調節に協力する處あり自ら日米相互の理解に貢献せむとの意志を發表したことは再ならざる樣である。氏は活動界に於ける第一人者となつたと共に經濟的にも發展し、加州ホリーウッド市に

巍然 たる邸第を構へて夫人と共に盛に社交の方面に盡して居るさうだが、早川氏夫妻は本日午後ヤンキーとセネタースとの野球競技に臨場して自ら投球式を司り、廿七日は大統領ハーデング氏に謁見する爲め日曜日夜華盛頓に赴き序に幣原大使にも會見する筈であるが廿八日には各新聞記者とホテル・ビルトモアに會見し、卅日午前十一時紐育總領事を訪問した後七月二日はカアペンテヤーとデムプシーとの拳闘を見物し七月六日には太西洋市に於ける活動寫眞劇場協會の晩餐會に出席する豫定であるが

拳闘 は早川氏の最も好む處であつて自らも可也其技術を心得て居る。今次の東遊は拳闘見物と大統領謁見とが主たる目的であつて、尚は新らしき境地を自己の活動天地に求め樣と云ふのであるとはロバートソンコール會社代表員の語る處であるが、氏は聲明書を發し活動寫眞を通じ日米兩國民の理解を進むることが捷徑である点を力説し米化せる邦人として此方面に努力を吝まざる旨を反覆陳述して居る。

議員來市

長途の旅愁もなく一行頑健

本紙既報の如く衆議院議員團の一行は團員八名隨員數名と共に去る二十二日午前七時五十分中央停車場に着し姉崗副領事其他公私關係者の出迎を受けホテル・ペンに入りたるが、廿三日正午は昨春米國議員團の渡日を主宰せる汎太平洋協會專務理事アレキザンダー・エッチ・フォード氏を主賓とし古倫比亞大學教授ピトキン博士等を陪賓として團員主催の午餐會を催し双互に意見を交換したり。

商業區域の觀光

午後はキングスレイ氏の會頭なる紐育州商業會議所の招待に應じ數臺の自動車に搭乘して、ウオール街其他のビジネス區域の觀光を試み同商業會議所本部に於て少憩の後グランド將軍墳墓に詣で、夫よりクレアモント料亭に於て巴士遜の涼を納れつゝ晩餐の盛宴に列したり。當日はヴアンダリツプ氏ブッシュ氏ラモント氏等主として嚮導の任に當り歡待大に努めたり。

同胞有志歡迎會

翌廿四日は正午日本協會幹部主催の午餐會に臨み午後七時日本倶樂部に於ける在留同胞の歡迎晩餐會に出席し本日午前十時自動車にて牡蠣灣に赴き故大統領ル氏の墓に詣で、午後六時日本人會副會長高見豊彦氏並に地主延之助氏主催の晩餐會に出席し午後八時基督教青年會館に於ける講演會に臨む筈。議員團一行の氏名、所屬政黨は左の如し

團長	政友	中西六三郎
副團長	國民	濱田國松
理事	憲政	田中武雄
	憲政	樋口秀雄
	政友	野副重一
	庚申	矢嶋專平
	政友	熊谷直太
	政友	匹田鋭吉

海員罷業落着す

過般來海員同盟罷業に因り當地に於ても邦人海員數百名罷業し居たるが愈々去る廿二日ユニヲンと米國管船局並に船主同盟會との間に調停成立し、孰れも就職することとなり當分海員個人の契約にて乘船し近く船主側對ユニヲンの締盟を作成する豫定なりと

郵船々客の便宜

郵船會社にては從來三等船客手荷物は百五十封度迄無賃輸送を爲し居たるが本月二十四日沙港開纜の諏訪丸より百七十五封度迄を無賃輸送の制度と改定せりといふ

美以教會寄宿舍

最近西百八丁目三三三番に移轉せる紐育日本人第一美以教會にては未だ會館内部の改修及び寄宿舍全般の準備充分ならざるも在留同胞青年の便宜を計る爲め既に數名の宿泊者を收容せるが同教會にては會員組織とせず飽迄教會の經營として信者未信者の區別なく歡迎すべしと云ふ尚宿泊料は一宿一弗一週間四弗五十仙門限十一時にて會館内の飲酒喫煙は嚴禁すと

勝田氏一行消息

神戸の富豪勝田銀次郎氏一行は曩に本社特電にて報道せるが如く七月一日沙港着の伏見丸にて渡米せる故紐育着は七月六七日頃ならむと

小栗幹三氏開業

ドクトル小栗幹三氏は今回武市ハイストリート二百十四番に於て開業し紐育市側にてはフラワー病院並に第五街病院、武市側にては市立カムバーランド病院と聯絡し内外科一般診療を爲す由なり

●蘇峯學人著書 客年國民新聞紙上に連載したる『大戰後の世界と日本』と題する長論文は蘇峯學人近來の雄篇なるが既に民友社より出版せられ居り最近東京商會にて販賣しつゝある由、上製六弗、並製三弗五十仙

●早大撰手消息 早稻田大學野球撰手一行は七月三日沙港に到着七月十四日出帆の便船にて歸朝の豫定なりと

●三浦環夫人消息 目下南米巡遊中なる邦人歌劇壇の名優三浦環女史は今回サンカロ歌劇團支配人ジュリアス・ダイヴア氏との間に契約なり來秋九月頃來紐『蝶々夫人』その他を演唱する筈なりと

●一宮夫人 鈴子孃同伴明朝避暑の爲め魔法泊湖に赴き八月下旬頃歸紐の上九月匆々渡英の由

●林博太郎伯 貴族院議員、本日出帆のヲリムピック號にて渡英の由

●瓜生大將 アムハースト神學校に赴きたるが來週匆々歸紐七月廿日桑港出帆の西比利亞丸にて歸朝の筈

●赤松保羅氏 早稻田大學留學生、七月五日渡英

●大塚勝治氏 當地郵船支店員七月十五日の伏見丸にて歸朝

●阪井誠治氏 三井物産會社員歸朝中の處去る廿一日歸任せり

●堀越善重郎氏 鹿嶋丸にて歸朝せる同氏此程着濱の旨當地堀越支店に入電ありたり

●市原章則氏 郵船倫敦支店員なりし同氏は當地支店員を命ぜられ今週水曜日着任

●平松連太郎氏 郵船倫敦支店副支配人、廿一日着紐七月五日出帆のアクヰタニア號にて赴任する由

●野口啓次郎氏 太西洋市の同氏は去る二十二日の便船にて伯剌爾に赴きたり

●林秀貴氏改姓 目下歸朝中なる日本海運會社の同氏は今回佐藤と改姓せる由

▲紐育日本人教會 日曜說教 清水牧師 題『靈泉の偉力』

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 737. WEDNESADY JUNE 29 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave. New York City
Telephone, Spring 827[illegible]
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. M[illegible] Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: [illegible] $5.00 per year, postage included
Entered as second class matter March 2[illegible], Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

國際の難局【下】
日英同盟繼續

日本の國際的位置は世界大戰終熄後年と共に困難となり、所謂孤立無援稍もすれば四面楚歌の聲を聽かむとしつゝある狀勢に逢着した。隣邦の露國は支離滅裂、勞働專制派の餘力東漸して支那朝鮮に迫り、支那は國を擧げて日本の對極東政策に反嚙し巧みに米國の國際的巨影の後に隱れて遠交近攻の窮策を踏襲し、濠洲は白人濠洲主義を揭揚して『日本人入るべからず』の制札を樹てたのみでなく頻りに媚を米國に賣り、和蘭も亦南洋蘭領を有する關係上日本の侵畧的意志あらむを疑つて居る。佛蘭西の如き比較的好感を有する國であらうけれ共國際的關係が紛糾すれば直ちに日本を棄てゝ中立の位置に走るべく、米國が明治維新以來日露戰役當時迄恰も幼弟を保護誘掖する阿兄の如き態度を日本に對して執つて居たのは過去の歷史が明白に立證した事實である。然るに幼弟が漸く長ずるに從ひ、一人前の意見を發表し若くは一人前の行動を試みて來ると往々にして阿兄の期待に背くのみならず阿兄自身の利權に接觸する各種の問題を惹起せしむるが爲めに兩者の關係は親善を持續することが出來ず衝突、排斥、猜疑等のインシデントが激くなるのである。而も極東に野望滿々たる米國が永く日本の活動を默視する筈はない故に頻て支那を懷柔して日本に當るの方策を定め世界的に反日と排日とを鼓吹しつゝある次第である。

斯の如くにして日本は日を逐ひて國際の難局に壓迫され、新らに入幕した青年力士が横綱と輸贏を爭つて正さに土俵際に推し詰められ樣とした形を示して居る。此場合に於て日本の味方たるべき英國の對日態度は如何多情で老猾な富豪も流石に罪なき糟糠の荊妻を追ふ譯には往かぬ。事の閙中事なきを望むが爲めに日英同盟條約を繼續せむと欲して居る。日本も亦現在の如き國際的位置を顧みずして漫りに孤立を招致すれば忽ち英米二大強邦の爲めに挾擊されて過去半世紀の間に築き上げた總ての努力を水泡に歸せしむる危險がある。仮令現行條約の第四條に基く英國の責任回避を、更らに『米國、日本と戰爭をする場合』と明確に規定するにせよ、日本としては英國に對して出來得る限り好感を表し、國際の危機が轉換して自家の存在を脅威されぬ樣になる迄は耐忍自重するの外はあるまい、遺憾ながら赤裸々の日本は英米に比し其實力に於て著敷懸隔があるから臥薪甞膽、將來幾多の難局を踏破して躍進するの沈勇を養つて置くべきであらう。國民は宜敷此點に就いて自ら覺醒する所がなくてはならぬ。

支那公使得意の宣傳
日英同盟反對力說
戰爭可能の憂あり

本夕を以て閉會せる紐育銀行家協會年次例會はホテル アムバサドアに於て晩餐會を催したるが當夜華盛頓より出席せる駐米支那公使施肇基氏は得意の反日宣傳を試み日英同盟條約は極東に於ける戰爭可能性を發揮するものなりと斷言し支那と米國と相提携するにあらざれば極東の平和は攪亂せらるゝの恐れあるべしと說きて出席者の耳を聳てしめたり。氏曰く『予は諸君が予の友人なるに顧みて日英同盟に關する自由意志を告ぐるに躊躇せず、然れ共是れ支那政府の代表者の資格に於てせず單に個人としての意志を發表するものなるを諒せられむことを望む日英同盟は一言にして之を蔽へば極東に於ける二國の利益と權利とを保護せんとする戰爭可能の計畫に基く條約なりと謂ふを得べし

米支は極東の平和を維持すべし

該同盟條約は十個年の期限にして今や滿期に達したるを以て繼續の協商を倫敦に於て試みつゝある次第なるが、諸君も觀取し得るが如く此條約は支那に至大の關係を有す。而も支那には何等交涉する所なく彼等の隨意に決定せむとする所なり。斯の如きは勿論支那として不滿足の意を表せざる可からず。日英同盟に反對の國民的感情は熾烈なるものあり。旣に國民全般に依りて反對の氣勢を擧げつゝあるは事實なり。極東に於ける平和の維持は啻に日英兩國の關知する所なるのみならず各國の利害に交涉する點多々あるを看脫すべからず、特に米國は非立賓グワムを領有する關係上亞細亞に於ける一國として容喙すべき權利を有するや論なきのみ。而して支那は大陸の大部分を有する自然的關係に依り亦日英同盟に容喙するの自由を有す支那と米國とが協力一致するにあらざれば到底東洋の平和を保障し得べきにあらず』と＝二十五日太西洋市發

米國聯合通信社特電

西比利亞撤兵と齋多政府

西比利亞撤兵問題は浦鹽政變其他の干繫上當分延期とする旨政府は近きに發表したるが本日帝都に於ける各新聞は『日本當局は目下齋多極東共和政府と浦鹽政府との關係如何に拘らず近き將來に於て西比利亞駐屯軍全部撤退の協議を進めつゝあり』と報じ東京日日新聞は駐屯軍一部撤退は十月頃なる可しと豫測せり＝二十五日東京發

備考　齋多政府との撤兵交涉は本紙既報の如く松平恒雄氏を委員として同地に派遣したる協議の繼續なるべし

島田領事の撤兵交換條件を容認

東京朝日新聞に達したる哈爾賓電報に據れば帝國領事島田正靖氏と齋多政府外務次官コヂエモトフ氏とは兩政府を代表して極東協約覺書を作製したる由なるが、該覺書は日露特惠條約の改訂とも見做るゝものにして其內容は「齋多政府は東部西比利亞に於ける日本の森林採材、鑛山採掘、の特權を認許し且つ薩哈連に於ける日本の特殊利權を承認し日本は尼港其他に派遣せる全駐屯軍を沿海州より撤退する事並に極東に於ける齋多政府の主權を承認して浦鹽斯德地方に齋多軍隊を設置せしむると」等にし最後に帝國政府は齋多政府に經濟的援助を與ふ可く約せりと云ふ＝二十五日東京發

東宮御訪問と和蘭の輿論

東宮殿下和蘭御訪問後和蘭女皇陛下の公式答禮報に對し我が聖上陛下より日和兩國々交の親善特に帝國と蘭領印度の通商關係に就きて相互的親密希望の御親電ありたるが一般新聞並に消息通は東宮殿下今次の御訪問を以て蘭領印度諸島に對する貿易關係の特權獲得及び油田開發權買收の前提なりとし日本の政策を以て米國の夫れを踏襲せる國際油田開發權の要求なるべしと評し頗る深甚の注意を拂ひ居り特に米國の石油權問題に關する兩國の通牒書類發表せられたる折なれば日本の要求は或はヂャムビ油田問題より以上の難問題なりと信ずる者もあり又之を以て日本の將來に於ける對外開戰の準備なりなど頗る勝手なる觀測も行はれつゝあり＝二十五日海牙發

商業會議所軍備制限決議

本社東京特電（日本電報通信社發）

本日東京に於て開催せる各商業會議所聯合會は日英米三國軍備縮少會議召集賛同決議を可決したるが該決議文大要は『國際聯盟の確立は嚴存せる事實にして世界永遠の平和を念とする日本帝國は正義人道の大本に則りて特に軍備制限は重大問題なりと須らく隣邦英米兩國と共に軍備制限に關する協約を締結し以て世界の平和を確保し同時に國民の努力を產業の發展並に文化の發揚に傾倒せしむべし。帝國政府の軍備に汲々たるが爲めに列國の猜疑を招き日本の將來を危ふするは吾人の斷じて與し得ざる所なり』と云ふにあり

澁澤子爵軍備制限の急務を主張

該決議文に反對せる一派は斯の如きは商業會議所の權限外に屬すと論じたるも提出者は實業代表機關にして軍備制限に反對の決議を唱導すれば益々列國の爲めに猜疑を買ふに過ぎずと主張せり。澁澤子爵は決議案賛成の演說を試み日本は殆んど豫算の半額を軍備に費し居れり斯の如きは列國をして日本の軍事的陰謀を杞憂せしむる結果を生みつゝあり既に日本と米支の關係は非常に不滿足の狀態に在り日本は漢口並に山東駐屯兵を撤退するを良策とすと論じ、加州移民問題に論及して紳士協約の修正を主張し且つ世界の軍備撤廢は日英米の協商に依りて豫備的契約を爲し得べしと說きたり＝二十七日發

燃料政策委員會本日開催

燃料政策委員會は本日を以て開催せられ地質調査迅速施行の件、內地油田試掘奬勵の件、海外企業援助の件及び代用燃料調査の件等に就き種々協議する所ありたるを以て漸次具体的に進捗すべきかと傳へらる＝二十八日發

英炭坑罷業
解決の曙光乎

過去八十日に亘りて英國朝野を困却せしめたる石炭坑夫大同盟罷業解決の曙光は昨日正午より夜半に及びたる政府、抗主、從業員代表者の協議會に依りて漸く實現されんとしつゝあり坑主側及び從業員代表は本協議に於て畧々妥協の域に達し英政府が年額一千万磅の鑛山產業補助金交附を認可するや否やを俟ち居れるが首相ロイドジョージ氏は双方の主張並に合意点即ち政府補助金交附方繼續案等を聽取したる後今次の妥協は細目に亘りて種々之れを明確にし修正議定す可き爭點尙ほ多々ありとなし特に補助金繼續其他の干繫事項は更らに協從と商議を重ぬる必要ありとして政府意見の發表を一時保留したり、罷業者側代表は先づ前協議會に於ける坑主側の條件を補訂するに由りて細目等其承認を得最後に從業員側の有利條件二三點も坑主側の讓步に依りて解決したるが坑主側は一意炭坑復舊を念として能ふ限りの讓步を爲し結局英國炭坑の繼續如何は政府補助金交附問題に由りて決定すべしとの合意點に到達したるにより右妥協案を首相ロイドジョージ氏の下に提出したる次第なるが英政府は之を認可すべしと一般は觀測しつゝあり＝廿七日倫敦發

伊內閣瓦解
後繼內閣物色

昨二十六日社會黨首領ジヲリテ氏は現內閣の外交內政兩政策を痛擊せる決議案を提出し白熱的討論の結果外交に關する條項は二百三十四票對二百票を以て否決せられ內政に關する條項も亦大多數を以て否決せられたるがジオリチ首相は辭表を提出し藏相ボノミ氏新內閣組織の聲高きもジ氏の乾兒は辭職の必要なきを主張しつゝあり該決議は最近の總選擧以後始めての重要問題にして國民黨、保守黨、共和黨並に前首相ニッチ氏一派等之に加はり居たるが政府の外交政策に對し完膚なき攻擊を試み近來稀有の騷擾を呈したりき＝二十七日羅馬發

新駐日大使
法律家の出身

ハーディング氏就任以來久敷其の詮衡難に苦みたる駐日米國大使は去る廿五日遂にミシガン州出身の法律家にして實業家たるチャーレス、ビー、ウォーレン氏に決定したるが同氏の任命に關しては既、東京政府の同意を得、米國上院も去る廿七日之が承認をなしたり＝華府廿八日發

備考　ウォーレン氏は千八百七十年ミシガン州ペーシティーに生れ、千八百九十一年ミシガン大學を卒業し、千八百九十六年米國陪席顧問としてベーリング海峽問題協同高等委員會に列席し、千九百十年海牙仲裁々判に於ける北太西洋沿海漁業權に關する英米爭議には米國顧問たり、對獨戰爭當時は華府在勤米國陸軍々法會議審理法官たりし事あり現にデトロイ商業銀行重役たる外各種會社に干繫多く米國國際法協會並にデトロイ辯護士會々員たり、純共和黨員にして千九百〇八年市俄古大會に全權委員たりし後全米委員會委員及び共和黨執行委員として今日に及び昨年共和黨大會には現大統領ハーディング氏候補運動をして成果あらしめたる人なり

鼻の男【一】
（漫錄）
〔市俄古まで〕
粂太郎

伴左衛門が紐育を出發する前日のことである、海田甚齋と寺田伴內、それに珍しくも仲間の女王と呼ばれるしやるゝ女史と巨人が小暗くて明るい伊太利料理屋でひる飯を食つたことがある。その時伴左衛門が旅行の歸途ニウオリアンに行くと云つたら甚齋が吾が意を得た樣な顏をして『然かし鼻を落すなよ赤田の樣に死ぬぞよ』と云つたのである。

赤田は伴左衛門の友達で敬虔な基教信者、そして貴族的な文學趣味を持つたお坊ちやんであつた。紐育へ來て或る商店に這つてからすつかり商人になつて女と酒の味を覺へた。その後その店の用事でニウオリアンに行つたが少し荷の重過ぎた仕事と戰後の不景氣で到頭店の用事が失敗に歸したので、お坊ちやん氣質の彼は多愛もなく金を湯水のやうに使つて、日本の貴族とこの小さな亞米利加の佛蘭西町の女共に騷がれたのである、けれども元來身體の弱い赤田であるから、この酒と女に祟られて最近死んで了つたのである。

だから甚齋の『鼻を落すなよ』は伴左衛門に一寸、ぎつくり胸に答へたのである。赤田より身體は壯健であるが、鼻の保證は誰もしてくれぬ。斯う考へると彼は一寸淋しいのである。そしてその晝飯を濟して社に歸ると今度は酒飲みの吉村獨眼龍が『おい伴左衛門久振りで妹の所へ行つて醉拂つて、お前のあの鼻先きのヘッを遣らないことだよ』とまたしても鼻のことが出たので、伴左衛門は思はず知らず油染むだ自分の鼻をそつと撫でたことである。

（俺の鼻は行儀好く顏の眞中にあぐらをかひて居るのであるが俺の鼻が今度の旅行でこんなに問題になるとすると要心しなきやならない）と考へた。そしてその前夜の飲過ぎできし／＼と痛む頭を無理に壓へ、瀛車に乘つてからも、ハドソン河に添つて走る瀛車の窓から紐育市の姿が見へなくなる頃、彼は物を盜む樣な顏をして一寸鼻をつまむでみたのである。

そして暫く彼は腰掛に凭れた儘、何時とは知らずに眠つて了つた、『アルバニー』と云ふ聲に驚いて彼れ伴左衛門はとろんとした醉眼を開くと、いつの間にか巨大な鼻を所有する巨大な紳士が彼を見てにやりと笑つたことである、その鼻は丁度ニコライ、レーニンのやうに下膨れに太くなつてどす黑いひげが、もしやもしやと鼻の下を隱して居る

伴左衛門はその鼻をつく／＼と見て心から感心したのであつた一体、女の下膨の鼻は、いかにも強烈な女の息を吐く樣な氣がして男の心をそゝるものであるが、男のそうした鼻には、智慧のあるもの、勇氣のあるもの聰明、決斷力といふ男性的な氣を覺へしめる。クレオパトラは偉大なる鼻の所有者であつた故に深山の男を迷したことであるから、鼻と戀愛、或ひは戀愛作用の一つのプロセスである性慾、その性慾を滿足せしむる印象と鼻には深い關係があるに違ひない、と伴左衛門は考へ乍らその鼻をつく／＼眺めて種々な想像を廻したのである。

婦人陪審官の連中は裁判上の立場を高む

決して冷刻であるとは思はれぬ

「ロングアイランドで一人の婦人が殺人罪に問はれた時の事です」とクレン嬢は、「生來感情的だと云ふ婦人と、さうで無いと云ふ男性とを比較した實例として、婦人審判官に對する批難の[illegible]を續けられました。

「當時事件の眞相を探りに來た婦人記者の多くは皆被告に反對して居りました。然し彼女等が書いた記事は、言ひ合せた樣に一から十迄涙の物語だつたのです。是は言ふ迄も無く感情的で強い男の編輯者が、さう云ふ風に書く樣に命じたからだと思ひます。

今一つの話は、或宿屋に一人の若い男と女とが泊りました。而して[illegible]夫妻と[illegible]書い[illegible]のです。然し宿屋の亭主は電話で[illegible]若い男[illegible]來る[illegible]方では用事なら自分の部屋へ來るやうにと申しました。そしてやつて來た亭主は二人が實の夫婦であるか如何かを訊ねました。するとシーンは一變し、其若夫婦は早速荷物をからげて其處を立ち去りましたが、二人のスーツケースの内には數日前に結婚した結婚證書が這入つて居たのです。而して裁判になつた時、他人の感情を傷けたと云ふかどで宿屋の亭主は女へ五千弗男へ五百弗の謝慰料を申し渡されて居ります。詰り女の感情は男のよりも四千五百弗だけ高く評價された譯なのです。或は四千五百弗だけ男よりも感情的であると云ふのでせう。間違つて居るかも知れませんが、私には此婦人陪審官に依てなされた判決は寧ろ被告の者の樣に思はれるのです。被告は自分の宿屋を如何にマネジして行くかを充分に教られたと思ひます。

「私は婦人陪審官の連中がさう冷酷で慈悲同情の念に欠けて居るとは思はないのです。寧ろ種々な點でバランスを取り、裁判上の立場を高めてゆく彼をするのは婦人の力に大に待つて貰ふだらうと思ひます。而して男が女に對してとかくの批評をするのは寧ろ自分の妻や姉妹にさうした人生の醜い詳細を知らせまいとする、所謂男性の強い感情から來て居るのでは無いでせうか』と。

ウォール ストリートに事務所を開いて居るバトル氏は『私は寧ろ大體に於て女の方が男よりも慈悲深く同情心にも富むであると思ひます。然し感情の強い女は凡てに對して、或犯罪に對して、強い深く感動されるだけに、若し罰せねばならぬ樣な場合には男よりも嚴しく罰したいと云ふ風な傾は確かに免かれ得ないと思ひます。一方には又性の感情に司配される樣な事は、男よりも少い特徴があると思ひます。例へば美人で年の若い女の犯罪者に對しては男は容易に見逃がすに拘はらず、女は智的な理論的な男よりも容易に此支配を免れ得る樣に思ひます。

フレデリッグ オブルン氏は『天性婦人は感じ易い方だから最初は罪人を餘計に造る傾向は確かにあるやうだ。然し經驗を積むにつれて、段々男と同じ樣に公平に行動する事が出來る樣になると思ふ』と。

而してオハイオ州クリヴランド民事裁判所の女判事フローレンス アレン嬢は『法の精神を行ふ精神に男女の區別は無い、從て性の相違に由つて誤謬が女の方にばかり多い筈は無い』と言つて居ります。

要するに此問題は今日になつてはなほ、婦人に取りては試驗中で女の陪審官として適否は遠い將來に屬すると思ひますが長い間人間生活の經驗と教養とを異にし、陪審官としても日の淺い今日直に適否を決めやうとするのは早計であらう。

金塊增加の解決策

聯邦準備銀行の正金處分

米國の金輸入解禁以來過去數ヶ月に亘つて巨額の金塊が米國へ輸入された事は[illegible]一般實業界[illegible]の注意を拂はなかつたのであるが、是は銀行家其他の金融機關に取つて最も大なる[illegible]を行ふ事であつた

聯邦準備銀行の去る二十二日の調査報告を一瞥するに聯邦準備銀行所有の金塊額は[illegible]年度の其れに比して[illegible]の過剩即ち一個月約七千五百萬弗の增加を來して居る。[illegible]の金塊が何處から輸入されたかは一般の[illegible]に欲する處であるが要するに其原因よりも結果が如何に重大の影響を現在の財界に及ぼすかは今更贅言を要さぬ

=準備金の增加率

聯邦準備銀行の金塊準備額[illegible]本年の今日六割に達せんとし是を昨年同期に比較すれば約一割六分の增加となり、米國參戰前の所有額に接近しつゝあるが若し[illegible]米國現在の財[illegible]は戰前のそれに比し著しき變化を[illegible]戰前に於ける各銀行の準備金及び聯邦準備銀行[illegible]一般事業[illegible]が今日とは餘程違つた基礎の上に[illegible]たからである

=金利低下の傾向

金塊準備額の增加につれ問題は聯邦銀行は果して何の程度迄金利を引下げるかと云ふ事で、一般事業界は準備銀行が割引利率引下げを中斷せぬ事を希望し此率は既に七歩から六歩に落ちたが尚は今後の下落を豫期して居る樣に觀測されるが此場合は別として理論上準備金の增加と割引率の高位とは到底兩立し得ず若し之れ有る場合には貨出の[illegible]を來させる原因となる、更に記憶すべきは現時聯邦準備銀行が所有する貨幣の大部分は米國參戰前に存在せざりし二種の財源を代表する事である、其一は戰前には各組合銀行の金庫内に保管された現金で、他は戰前民間に散在した正貨(金銀貨及紙幣を總括したもの)である、故に戰前と今日の聯邦準備銀行に於ける在貨狀態は全然比較外の事に屬し、問題は如何にして此正貨の在貨を處理して準備銀行の運用法を誤らしめぬかにある

=正金拂出し問題

一部銀行大家は今や正金の市場流通の復舊を希望してゐる、一勿論聯邦準備銀行制度には期限を經過した銀行紙幣又は金貨證券を償却する規定があるが、是は寧ろ一種假意的の者で舊職[illegible]祭當時の如き米國大藏省は諸銀行に内示して預金者に金貨の帯出しを防止すべく極力方法を講じたのである、兌換券を金貨に引換へんとした預金者は頗る奇異な經驗をしたる

現今世界の大勢は皆金本位に還つたから若し今準備銀行證券に代ゆるに金貨又は金貨紙幣の拂出しを開始したならば忽にして後者の減少を來させて準備銀行の債務となる

併し乍ら聯邦準備銀行の正貨準備規定は兌換券發行に對する四割であるから準備銀行所有硬貨の減少は兌換券の其に比し多額ならば當然である、斯くして準備銀行所有の金塊を減少せしむる

=銀行所有金復舊

更に一方に於ての右の說を不徹底なりとし、流通用として金貨拂出復舊策と同時に商業銀行をして其金庫内に正貨保存を認可せよと力說する專門家がある即ち『銀行をして金貨の保管を許さず其準備金と雖之を聯邦準備銀行に交附するが如きは甚しき變則である、尤も此規定は戰時中米國の歐洲諸國に對する貸出力を增進すべく制定されたのであるが其效力は甚だ疑問であつたので特に平和克復の今日に於ては單に準備銀行の正貨集中を必要とせぬから此規定の改訂又は撤廢こそ當然である、初期或は戰前に採用したる準備銀行の正貨撤布策こそ平時の財界に取り最も適宜の運用法をなさしめる』

=金塊輸出の可否

最善の策として金塊を移出する說がある、其は之に依て債務國たる歐洲諸邦をして正貨拂出本位の常態に復舊せしめ市場の安全を計り同時に現に存在する米國の金塊過剩に由りて生ずる爲替相場の不健全なる動搖を除かんとするので是を唱へる人も多い[illegible]きをなさぬ、要するに米國に餘りに過大な金塊の集中された事は將來の危禍を釀す恐れある事は財政通の一致する處である。

鐵市場不振

最近鐵の市價暴落の結果ピッツバーグ地方の各製鐵會社間には工場を全然閉鎖する傾向が頗る顯著となつて來たリパブリック アイアーン アンド スティール會社の鐵板價の五弗引下げを初めとして各製鐵會社其例に倣ひ最後に米國スティール會社も亦鐵條品噸當り五弗の減價を先頃決定した、各方面から蒐集した最近の報道を一括すると現在各社の從業率は米國スティール會社は生產能力の三割五分其他の諸小會社は一割五分乃至二割弱の從業をして居るので多數製鐵工場は此際全然閉鎖した方が寧ろ損失額を低減する途だと言ふてゐる

鐵市場の不安を致す一の原因は購買力の不充分で現在の購買額では市價の定率を維持するにも足らぬので若し充分の購買力あらば市價安定し工場も亦相當の低率を以て產出し得るのだが註文が餘り少い爲に工場では低價の生產が全く不可能である

鐵市場の復舊は鐵製品の消化並に在荷整理を俟ち其需用出現を翹望してゐるので其回復期即ち鐵工場に於ける低率の生產を見るのは八月下旬又は九月頃と豫想されて居るが鐵市場本年度の標準價は千九百十九年度と略同樣で昨年度のより一弗下りオールド レンジ ベスマアが六弗四十五仙である

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

日米信託新重役の顏觸 改選の結果社長金子元二郎、常務取締役淺倉傳次、取締役菅原通敬、荒井泰治、南新吾外三名の諸氏と決せり

磯部瓦斯專務辭表提出 東京市疑獄事件に連座して收監されたる東京瓦斯會社專務取締役磯部保次今日保釋出獄を許されたるが直に辭表を提出せり

帝國火藥會社重役決定 神奈川縣平塚海軍火藥工廠長飯田包亮大佐及び撿查官黑川龍太郎中佐は帝國火藥會社の重役たるべく決定せり

金融引締りコール奔騰 金融市場引締りコールマネイ翌日物一錢七八厘、普通物並に月越物は二錢乃至二錢二三厘となつたが[illegible]物は明日は一錢臺となるべし

精糖協定價格再度引上 東京諸製糖會社は精糖協定價を更に一圓上げて三十圓とせり

芝浦製作所の配當二割 同所にては今季配當を二割の据置きと決せり

小野、新田の職工怠業 大阪小野鐵工場及び新田造船所の職工は團體交渉權其他を要求して同盟怠業を開始せり

日本郵船老朽船を賣却 和歌山丸、肥後丸、神戸丸の三隻を噸當り四十円にて賣却と決せり

本郷大將豫備役となる 軍事參議官陸軍大將本郷房太郎氏は依願免官豫備役に編入されたり

内田社員職工要求提出 既報内田造船所當分閉鎖につき重役及び社員一同も職工と協同し内田氏に解雇手當要求を提出する筈なり

東京電燈增資一億七千 同會社は資本金を一億七千百萬円に增加したり、同會社は創立卅五年記念として東京市へ電氣研究機關設置希望條件にて二百万円を寄附せり

驩迎の盛宴に列した
選良八人組の氣焔
主客膝を交へて政黨氣分に醉ふ
英雄の靈を弔す牡蠣灣の土曜日

選良八人組 の一行を歡迎すべく日本協會の午餐會がバーヤース倶樂部で催されたのは金曜日の正午過ぎであつた。熊崎總領事の卓上演說や團長中西六三郎君の答辭が有つた後、米國財界の飛將軍ラモント君が巧妙な措辭で米人の間違つた對日觀を批判した。其晩は日本倶樂部に於ける在留同胞の歡迎晚餐會が有るので午後七時には選良一同の顏が揃つた。倶樂部の正面入口には日米の二大國旗が飜つて居て前景氣の頗る盛なのは人をして恰も政黨の大會々場へ赴く樣な感を持たしめた。出席したのは六十九名、市村博士は席順問題で癇癪玉を破裂させ食事最中に突如退席する。一體全體紐育へ來て席順を問題にするとは如何云ふ譯だ、米國へ來て憲法の講義をする樣なもので野暮の骨頂では無いかとカクテルの氣焰を吐いゝる論客も有る

誰かの注意 で暑いからと云ふので主客互に上衣を脫して胸襟自ら開くの槪が有る、愈々デザート コースに入ると[illegible]今村の和尙さんが『吳越同舟に愉快な旅行をされるのを望み同時に國家の爲に御奮鬪を祈る』と簡潔に挨拶をする、中西團長が起つて答辭と感想を陳べる、常識に富むだ落着きの有る好紳士である。次で順々に名乘り合つ、夫から挨拶をすると云ふので先づ田中武雄さんと云ふ兵庫縣選出で酒造業者が起つ



前列 田中氏　前列 樋口氏　後列 野副氏　中央 中西團長　前列 濱田氏　前列 矢島氏

肥塚龍君の息子ださうだが活辯式文明論で壯士俳優らしい口調を用ひての御卓說謹聽々々。それから政友會の野副重一君が東北と九州辯とを搗き交ぜ、面白い挨拶をする。長野縣で伊藤大八君を投げ出した樋口龍峽君が博覽强記滔々と喋り出したは善いが呂律が廻らないので要領を得ず脫線停電十數分に達し團長さんの注意で中止となる。國民黨の副總理で三重縣選出の濱田國松さんが

胡麻鹽の髯 を捻りながら故國政黨の腐敗と無能とを攻擊して政界の革新を絶叫した其眞面目さに動かされて再三急霰の如き拍手を浴びる、政友會代議士の連中からノウ〳〵などと出て滿場大に色めき亘る。庚申倶樂部の矢嶋專平さんの挨拶に次いで熊谷直太君の濱田氏に一矢酬いむとする演說が有り、最後に岐阜日々新聞社長の匹田銃吉君の演說が有つた。其から主人側では熊崎總領事、家永博士の歡迎演說が有つた、家永博士は農村を視察する事、婦人を研究する事、活動寫眞を觀る事の三点を指摘して一行の注意を惹いた。斯くして無事に歡迎宴を濟ました一行は翌廿五日午前十時半四臺の自動車に分乘して牡蠣灣に於ける故大統領ローズヱルト氏の墓に詣づべくホテルペンを出た、總領事館では一臺を供給し、一宮夫人が一臺、大洋貿易の兒玉君が一臺、笠井德次君が亦一臺を供給したのであつた。一行はクインスボロー橋を過ぎて笠井君のカアを見失つたので搜索隊を出すやら大騷ぎ、ともかく午後一時前後に牡蠣灣の風光を賞でつゝ羅氏の墓に着いた。

英雄の偉靈 は質素な花崗石の下に納まり返つて得意の微笑を湛ねて居るのであらう七尺程の高さの鐵柵に圍まれて窮屈さうな狹い墓場である。一行は恭しく脫帽敬意を表しつゝ持つて往つた花輪を供へ低徊去るに忍びざるの風が有つた。偶々フラシング町の新聞社員一行と墓前に逢つたので握手交驩の後一同記念の撮影を了つて午後二時歸途に就き、羅氏未亡人を嵯峨毛丘に訪ひて刺を通じ車を列ねて歸紐したのは五時頃に迫つた。田舍の風光は一行の俗腸を洗つて元氣大に揚つた樣だから演說會には氣燄萬丈であらう。

棉花清遊會
ハアデング晴の炎天

日本棉花の恒例第四回運動會は廿六日ニュージャアジ州のグリーンウッド湖畔に行はれた同勢四十六人、ジャアジシティ驛で十時四十五分レーキ行の滊車に乘り込んだ時は盆を覆した樣な雨が車窓に叩きつかる、がそんな事にはお構ひ無く車の中では盛大な命の洗濯が始まつた今年五つのとし君と一處になつて金髮美人がピー〳〵ドン〳〵と早くも歡興の頂点に達した頃滊車は雨に烟ぶる湖畔に着いたホテルに旅裝を解く間も無く、若い燕はダンシングホールへ急ぐ。湖畔巡りの自動艇が出る湖畔は深綠の翠巒を疊む、雨雲が低く垂れて故國の十和田湖を偲ばせる。深綠を湖面に浮べた紺碧の水はグリーンレーキの名にも相應はしい、眼界は狹いが眞に絶景である。それから賑やかなディナアが終ると、山嶺の廣場で雨に洗はれた夏草を踏み碎いて、アプタウン、ダウンタウン兩オフイスのボールの對抗競技が開始された。兩軍の陣容は次の樣である。

▼マディソン ジャイアント		▼ウオーター バッグス
岡田	ショートスタップ	原田
東	サアドベース	廣海
フォスタア	レフト フィールド	ケログ
フィーナン	ファーストベース	マウヒンネー
筒井	セカンド	鎌田
マック	ライト	デエー
大崎	センタア	トレウヘラ
マクグラス	キャッチアー	スチャング
フイスク	ピッチャー	ミラア

小林支店長の始球アムパイヤで折からハアデング晴れの炎天下に金髮美人の猛しい應援團に圍まれて二回戰を終つたが、何分地形が惡く神技を現はす事が出來ないために次の機會に讓り兩軍得点無しで惜しくも中止、ダンシングホールに引上げて、針通し、ポテトー運び等數番の競技を行ひ、賞品で懷を孕らませ、次でダンス、水泳或は湖面に獨木舟を浮べ、モータアボートを快走するなど心ゆくまで自由行動をとり、暮色蒼然たる頃晚餐を取つて七時過ぎ歸途に就き、ぐつたりして一日の清遊を終つた。

殿下と巴里
ロダーンの名作を献上

皇太子殿下が五月の末に佛國に御着に成つた時 サンラザール驛へ行つて見た同胞の話に依ると、驛の周圍は黑山の樣な人だかりで有つたさうだが、同型の自動車が二臺あり後に五六臺別の自動車が續いて居たが先の二臺の何れかに殿下は御乘に成つたと思はれるけれど善く判らなかつたと言つた。

▼巴里でも英國 であつた樣な華やかな歡迎が一日有つてほしいと思つた。日本と支那とのはつきり判つて居ない多數の佛人へのプロパガンダとして……。そこで大統領の公式招待日は多分、あの嚴めしく華やかな佛蘭西の龍騎兵が先頭に立ち、殿下が軍禮裝で出掛けられるのだと近所の同胞も極めてかゝつて見た。

▼御宿の日本大 使館前へ行つて見た。巡査が一人居て通行の人が五六人居るだけだ。どうも變だなと思つて反對の側の並木の下で暫らく待つて居ると、乳母車を押した下女の五六人が、今日は何事か有るのかと訊くから、プリンスが大統領の家へ御馳走になりに行くのだと言つたら、年は幾つだと尋ねる、二十歲だ

▼さぞ美くしい だらう見てゆかう……斯んな事を話して居る間に軍服に勳章を懸け連ねた日本人が六七人自動車で出かけたが殿下は十二時十分の定刻に成つても出て來られなかつた。三十分程待つて退屈した同胞は、寫眞で見た英國での樣な有樣は無いのだと思つて引上げた。そしてロダーン美術館へ來たら途中で

▼旭の小旗を持 つて三臺の乘合自動車に乘つた同胞の水兵達に出合つた。帽子を振つて挨拶をしたら、皆嬉しさうな顏をして旗や手を振つた。兵曹長見たいのがシャチコ張つて敬禮したのもあつた。何んと云ふ若さと無邪氣さとさうして强さだらう何だか淚が出る程胸がこみあげて來た。此印象は

▼同胞に與へた ばかりでは無かつた、翌日の佛國新聞もそんな事を書いて居た。併し强さを感じたり淚を流したりなんて事は無かつたけれど……。ロダーン美術館へ來たのも皇太子殿下と全く懸け離れた事で來たのでは無かつた。在佛同胞の有志から記念として何か捧呈する事にし、其品として

▼ロダーンの作 品と云ふ事にきまつたのだ、撰ばれたのは小型のカリヤチードだ 是を殿下がどう解釋されるか、又お側の者がどう說明するか知いないが願くは正當な解釋が殿下の頭に入る事を熱望する。今の役人なんて云ふ奴等がお側を取卷いて居るのでは隨分心もとない事だけれど。

▼其翌日殿下は エトワールの凱旋門下にある ソルダ アンコニューの碑前に參拜されて花輪を贈られた。見て來た同胞の話に依ると大きな聲で何か讀み始められたが中途で御聲が出なくなつた……お傷しい氣がしたと言つてゐた。其日『御引見遊ばされ候に就き……』の通知狀を持つて

▼御旅館へ出掛 けた同胞の話を聞いて見ると、二百人許り集まつた同胞の列前を敬禮されながら御通りに成つたのだそうな。其前日には所謂有位有勳者を御引見になつたのだそうだ。佛國新聞は槪して好意的な記事を掲げた。社會主義—或はそれ以上か—の新聞ポピュレールだけが「何故

▼日本皇太子は 渡歐せしか」の題で政治的に論じたのがあつた許りで、其反對に王黨の機關紙ラクション フランセーズは極力殿下を讚へ奉つた。其他の新聞はそれ〴〵記者の眼に映じた樣を書いて居た『おど〳〵しさが段々とれて』などゝ率直な處を書いたのもある『金縁の眼鏡の底に黑色の

▼瞳が常に謹直 に……』と書いたのもある。日本服で來られると待ち設けて居た或記者は『洋服も洋服、ピッタリと身に着いた洋服で……』と來たのもあるアーヴルから巴里への中途で晝餐を取られたのに『日本では侍醫が先づ御毒見を致すべきに、其事無しに召上るの光榮を有した』とか。中途の驛で

▼其町の町長が 捧げた花輪の記事の後に『菊の花に滿ちた靑山御所に御住居の……』などゝ優しいのもあつた。倫敦の新聞に現はれた クラウン プリンスに對して プランス シャルマン（チャアミング プリンス）と書いたのもあつた。最近にマタン紙記者の訪問記事が載つて居た其中に『ともあれ

▼殿下はさま〴〵な御經驗を得られたことであらう、さう、此無作法な新聞記者との會見などゝ云ふ經驗迄も』と書いて居る。誠にマタン記者の言ふ樣に殿下はさま〴〵な事を御感得遊ばされたことだらう。同胞の平民の手に觸れた事の無い御手で外國の平民たる新聞記者に握手されて……』

處女航海の大洋丸着桑す

本社桑港特電

本月九日橫濱を出帆したる東洋汽船會社巨船大洋丸は船客を滿載して船長東郷正作氏指揮の下に本日入港したるが、船客は一二三等を通じて約一千名に達し華府大使館附武官陸軍大佐原口初太郎氏、同二等書記官有田八郎氏夫妻、日本電報通信社々長光永星郎氏、前衆議院議員岡田榮氏、朝鮮銀行文書部長松田義雄等あり、埠頭に於ては一齊に汽笛を鳴らし大々的歡迎裡に無事投錨したり＝廿五日特派員發

議員講演

太平洋の將來

紐育日本人會主催の代議士講演會は去る廿五日午後八時半基督教青年會に於て開會せられたるが聽衆は約三百名を超へ非常の盛況を呈したり。日會副會長高見豊彦氏司會の下に各代議士を紹介し最後に野添、樋口二代議士の講演ありたるも余白なきに依り左に「太平洋の將來」と題する樋口代議士講演の大意を摘記せむ

▽世界の伏魔殿を以て見做されてゐたバルカン半島に緒を發した歐洲大戰は、人類あつて以來五千年の歷史に未曾有の慘劇を演じ遂に了つた。同時に其處にあつた禍根は今や極東に移つた觀がある。即ち支那が第二のバルカンだらうとして居る。米國の三エイ政策＝亞米利加よりアラスカを通じて亞細亞に至る＝は戰後計畫されたものでなく戰前既に獨逸の三ビー政策＝伯林巴爾幹を通じてバグダッドに至る＝英國の三シー政策＝カイローよりカルカッタを通じて廣東に至る＝に對抗する爲めに計畫されてゐたものらしい。夫が歐洲大戰に依つて惹起された世界の經濟戰の大變動に依つて世界各國が、國力の恢復上必然的に東漸の勢を露骨に示して來た今日、支那が世界經濟上の爭覇戰の中心であるとは疑ふ余地のない確かな事實である。

▽然るに支那今日の現狀は如何といふに十年前の革命に依つて清朝は倒れ、中華民國と云ふ共和政體の出現により今猶國內分裂不統一の有樣である。革命の當初に於て支那が佛國流の共和政體を彩へたのは自分の意見から看ると間違つてゐたと思ふ。地理的に社會的に共政體の實現永續は無理である、不可能であるからである。地理的に山脈と水脈に依つて三分されて居る支那は、言語學の立場にあつて三つの大きな系統を持ち、卅七の相異つた言葉を使用しゐる國民は南北風俗習慣を異にし、思想感情の融和不可能の狀態にあるのである。支那は是等の理由からして當然に米國流の聯邦政體を採用すべきであつたのである。其誤謬に出立する群雄割據して不統一の支那の今日は果して世界の經濟上の爭覇戰の中心となつて、自國を護り東亞の平和を保持することが出來るであらうか。

▽世界當今の流行語、民族自決主義から云へば如何なる政體を採るも支那の勝手である。然し常に理想論が容易に實際と一致して實行可能の場合は實に尠い。而して支那五千年の歷史に賭て眞に國內統一の僅かなる一時期をすら見出すとの出來ない支那は、事實上天下三分するに非ずむば、或は聯邦政體に變更されないならば眞の平和は永遠に來ないであらう。而して國力の充實は永久に空なる理想として遙か彼方の單なる的に過ぎぬであらう。斯くして支那が世界第二のバルカンたる運命は、伏魔殿たる運命は免がれ得ぬ處であらうと思ふ。

▽支那の現狀斯くの如くである時、歐米の魔手長く延びて東亞の平和脅かさるゝの時、重大に重大を重ねた太平洋問題は眞に日本に執つて、傍觀を許さないものがある。同時に此問題に容喙するの權利を自らにして保持する日本は、資格から云つても、何れの立場からしても必要である。東亞の平和を保つ爲めには奮然として立たねばならないのである。歷代の政府は外交に於て非常に臆病であつた。而して如何なる外國の侮蔑に對しても常に忍耐を持し、遂に堪忍袋の緒を切る時、始めて斜に構へると云つたのが彼等の政策であつたらしい。唯一つの奥の手であつた。然し時代は推移した。劍が正當なる言辭の主張に代つたのが今日である。

▽米國人の我儘は確に世間知らずの、金持の一人息子の觀がある。然し過ちと知つて悔ゆるに何等少しの躊躇を示さない米人の態度は、殊更に日本是迄の外交手段を放擲して公平なる主張に訴へ、平和の解決を待たねばならない。斯うして太平洋の將來の平和は、米國の反省と、日本の公明なる接觸の外道はないのである。（文責在記者）

議員團消息

華府當局の歡待

去る廿六日午前ペン停車場發にて華府に赴きたる議員團一行は翌廿七日國務卿ヒューズ氏主催の午餐會に臨み上下兩院を訪問したるが下院は數分間休憩を宣告し別室に於て接見會を催したり。當夜は昨春渡日せる米國議員團主催の歡迎會に出席し陪賓として國務卿ヒューズ氏幣原大使等も臨席したるが、中西團長は一場の演說を爲し『世界大戰後日本國民は外國に於ける出來事に深甚の意を注ぐに至れり從來總選擧に際して國際問題は稀に論議せられたるが今や地方民も熱心に外國關係の議論を傾聽するに至りたり。故に吾が議員團の米國に於て歡迎せられつゝあるの事實は豫想以上多大の好印象を吾が國民に與ふべし』云々と說きたり。

舟遊會役割

各委員長決定す

九月十八日を以て擧行せらるべき紐育日本人會舟遊會は空前の大規模なるが當日の司令官各委員長の氏名等は左の如し

グランド・マーシャル　高見豊彦

參謀長	香西龍雄
切符	中山武夫
運動	堤　汀
餘興	中瀨精一
福引	佐藤　清
給養	河添村治
接伴	小林又七郎
行列	菱田龜太郎
徽章	岡宮義一
裝飾	鴨井　久
衞生	小栗幹三

信用組合協議會

紐育日本人信用組合にては前週木曜日午後七時理事會を兼ね役員協議會を開きたるに高見會長、地主、草信、伊藤、水谷各理事並に野中、兒玉兩監査委員、大島鴨井、香西、岡宮各貸出委員出席したり。理事會に於ては小林正直氏歸朝の爲め後任理事として牛窪第二郎氏を選擧し亦監査委員野中幸次郎氏七月頃歸朝の爲め監査委員は新に關根五男兒氏を推選せりとの報告あり、アーヴヰング國立銀行よりの負債四千五百弗は全部償還に決し、夫より役員協議會に於て貸出の現狀を討議し遲怠者に對する處分方針を決定したる後午後十時散會せり。

青年會野球敗戰

青年會並に森村組野球戰は從來一勝一敗なりしが去る土曜日マッコムスダムに於て決戰を爲したるに第一回戰に於て青年會側は七點を森村軍の爲めに獲取せられ結局十對二を以て敗戰せり。尙ほ青年會野球團は來る四日獨立祭日には新城西州モントクレーア クーシー野球團の招聘に應じ同地にて試合する由

- ●向軍治氏　滯紐中の同氏は土曜日出發大洋丸にて歸朝の由
- ●末廣重雄博士　京大教授、大朝通信員和田、藤田兩氏と共に本日華府に赴く筈
- ●北濱留松氏　神戶鈴木商店本店に榮轉せる同氏は家族同伴來る卅日午後十時半（紐育時間）中央停車場出發西比利亞丸にて歸朝する由
- ●柏萬次郎氏　鈴木商店米國支店監督役、西部地方に出張中
- ●岡田幸三郎氏　鹽水港製糖會社重役、七月四日出帆の便船にて渡英
- ●小嶋常子女史　東京女子商業學校敎諭、此程シカゴより來紐向ふ二ケ年間古倫比亞大學にてビヂネスコースを專攻すと
- ●和田富子女史　古倫比亞に在學せる同女史は万國婦人會議に出席の爲め去る廿五日出帆の便船にて渡英
- ●春藤和氏　歐洲巡遊中なりし同氏はアクヰタニア號にて歸紐したるが三菱銀行本店外國課長に榮轉歸朝の筈
- ●角田柳作氏轉寓　日會書記長の同氏は近日夫人並に令孃來紐の爲めクレヤモント街一三〇に轉寓せり

Published and Distributed under Permit (No. 111) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 738. SATURDAY JULY 2, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
25 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. [illegible], Proprietor and Publisher.
Subscription Rate: 5c. a copy; [illegible] per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 191[illegible], Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

潜在の意識

紐育新報

十三州を擧げて代表者を費府に派遣しウォルナット街の一角から獨立の宣言を發表し　星條旗をデラウエヤ河畔に翻し警鐘を急打して市民の奮起を促がした刹那の米國を回顧する毎に、吾人は痛快なる戯曲的氣分を高調する。同時に横暴と不正との壓迫に對する公明と正義との反抗が最も崇高に而も壯烈な繪畫として吾人の眼頭に展開される。建國以降茲に百四十有五葛裘　獨立の紀念祭は年毎に繰返へされつゝあるが現代の人の自己の建國史に對する感想は果して如何。約一世紀半以前に漸く英帝國の羈絆を脱し國際的に一軒の繩暖簾を張つた米國は盛に天與の富源を開拓し、國民は勤勉自治の美風を馴致して他を顧みるの暇が無かつた。大統領モンローの樹立した所謂モンロー主義の如きも當時は寧ろ消極的、自衛的の意味に出たものであれ共、場末の繩暖簾は軈て堂々たる門戸を有する程に擴大され、天惠と神佑とに依つて四十八州を包容する一大世帶となり今や國際的巨人ゴリヤスに例たる世界第一の雄邦となつた。單に地理的に考へても南米、大西洋は勿論極東にまで進展し政治的經濟的には太陽の沒せざる英帝國を凌駕し、想ふて成らざるはなく、欲して獲ざるはなく、隨つて傍若無人の行動を敢してして憚らざるに至り、繩暖簾時代の自己を忘れたかの如くになつた。是れは決して吾人の一家言ではない。英佛獨伊の歐洲列國を始め智利、亞爾然丁、伯剌西爾、秘露の南米諸邦の對米觀は殆んど吾人る觀る所と一致して居る次第である。

換言すれば個人的には尊敬すべき雅量と好愛すべき公正の分量を多大に所有する米人が國家的には著敷其色彩を失つて宛然『ジェッキル　エンド　ハイド』の主人公たるが如き性格の所有者であると考へられる樣になつて居る。是れは實に米國及び米國人の爲めに惜に堪へざる點である。何となれば自己が立身出世の沿革徑路を忘れて奢り且つ驕る者は殷鑑遠からず獨逸に在るを以てゞある。自ら内省する所なくして徒りに他と事を構ゆるを辭せざる軍國的思想の横溢は米國の對外主張である。自己が參與し計畫した巴里に於ける平和會議の産物たる平和條約に署名するを拒否し、國際聯盟に加はるを拒絶しながら、英領愛蘭の獨立問題を云爲し、自己の積極的高壓的な對墨政策を一考することなくして日本の對西比利亞政策及び對支政策を批難するの態度は恐らく正義の權化と謂はるゝ國父華盛頓や、ジエフワソンや、ハミルトンや、フランクリンや倫古龍の是認する所ではあるまい。年々歳々花相似、年々歳々人不同とは言へ物質的成功の峠を登り詰めむとして居る米人は獨立祭を紀念するに當りて宜敷先づ自己の潜在意識を喚び起し、猛然として三思すべきであらう。吾人は美しき米國創建史を回想すると共に、自己の背景たる日本に對しても刻下の風潮に顧みて亦反省自覺の必要を警告せむと欲する者である。

本社東京特電

（日本電報通信社發）

農商務省米穀買上案頓挫

既報の如く米價調節並に備荒貯蓄の目的に依り農商務省に於て百万石の米を買上る方針なりしが漸く二十九万石を買上げ得たるのみにし殘部七十一万石は買上困難に陷り一頓挫を生じたり而して其原因としては第一買上價格低廉に過ぎたる事第二時機の適當ならざりし事第三買上場所を局限せる事第四手續の煩瑣なる事等を數へ得べし＝三十日發

一般投票に依り罷業解決

住友電線製造所、同鑄工所、同伸銅所職工の同盟罷業は前電の如く會社側に於て團体交渉權を承認したるも解職手當問題は未解決の儘なりし所職工の一般投票に依りて圓滿に爭議を解決し夫々復職せり。尚は小野鐵工所は依然職工怠業の爲め三日間休業を發表したり＝三十日發

安田家よりの寄附金拒絶

曩に安田善次郎氏より三百万圓を社會事業の爲めに寄附せむことを申出たるが内務省にては右は同家に於て脱税の目的に依り自己の財産を保護せむとする者なりとて之が受理を拒絶したり＝二十八日發

日本國際聯盟協會の決議

米國聯合通信社特電

澁澤子爵を會長とする日本の國際聯盟協會は昨夏成立したるが本日大會を開き左の三項に關し種々意見を交換したる結果決議案を可決したり＝三十日東京發

一、軍備制限の原則は國際聯盟憲法中に明確に表示せられ居れり。然れ共是が實現は日英米三國間に於ける自由討議を經一定の條件を協定するを要す

二、山東問題は啻に日支間の關係の上に重大なる意義を有するのみならず日本の國際的地位の上に深甚の影響を及ぼすべきに依り日本政府をして速かに之が解決に努力せしむべく慫慂することを要す

三、海底電線問題に關しては尚ほ日米相互に交渉の餘地を有すべしと雖日本のヤップ島委任統治權の關する限りに於ては既定の事實と認め本協會は何等該問題を批判するの必要なきを信ず

支那産業銀行解散に決す

佛國巴里サンラザール街に於ける支那産業銀行は本日を以て正式に解散の申請を所屬裁判所に提出したり。同銀行の窮境に在りしは基督降誕祭以來銀行界にては周知の事實にして巴里並にネザランド銀行に於て救濟運動を繼續しつゝありしも遂に失敗に歸したる次第なり。巴里株式取引所は同銀行解散申請の餘響を受け一般銀行株頗る弱氣を示したるが本日午後は稍恢復の兆候を呈したり。而して右と殆んど同時に獨支亞細亞銀行の開業を視るに至りたる爲め各新聞紙は寧ろ佛國の支那に於ける政治的威信の損失として支那産業銀行の瓦解を吊しつゝあり。巴里、ネザランド二銀行の發表する所に依れば本月一日佛蘭西銀行の要求に依り極東に於ける佛國の信用維持の必要上救濟團を組織し十二銀行は擔保貸付として一億七千万フランクスを支那産業銀行に前渡をなせり

支那政府證券担保交渉の失敗

而して支那政府との諒解に基き支那政府の公債を巴里に於て募集し之に依りて産業銀行の改造を實現せしむると共に支那政府の希望しつゝありし佛國原料品を支那に賣渡すの便宜を得むと計畫し擔保として佛國代表員監督の下に支那の印紙税を提供せしむることに内決したり然るに同行は該交渉進行中再び財政的援助を必要とするに至り支那政府證券二百七十万磅を市場に提供せしも失敗に了り其餘波は惹ひて前記の計畫に齟齬を生ぜしむるに至りたるが同銀行總損失は二億五千万フランクスを超へざるべしと傳へらる＝三十日巴里發

齋多政府と協約說は無根

井上少將接受公電

最近極東露字新聞中在ハルビン島田政務部員と齋多政府外務次官との間に秘密條約協定せられたりとて數個條の條項迄を掲載し日本の新聞紙も亦之を轉載したるが右は全然事實無根なり＝二十九日東京發

備考　以上は去月二十九日日本より華府大使館附武官井上陸軍少將の下に達したる公電なるが二十五日聯合通信社特電に依りて東京より更らに米國に移牒せられたる西比利亞撤兵交換條件の協定に對する辯明にして、ハースト系新聞紙の如きは排日の好題目として日本の侵畧的異圖を攻撃し物論漸く滋からむとしつゝあるに際し特に陸軍省より架電し來りたるなり

大審院長

達夫士氏任命

共和黨内閣成立當時より停年に達せる大審院長故ホワイト氏が其榮職を辭せむとするの意志ありしは既定の事實にしてホ氏病沒の爲め急遽後任を定むるの必要生じたるが候補者としては達夫士、ヒユースの二氏最も呼び聲高くヒユース氏は國務卿として新任日未だ淺きのみならず米國の對外關係頗る緊張し居るに際して其椅子を去るは周圍の事情許し難きものあり結局輿望は前大統領達夫士氏の上に聚りしが、愈々其任命決定し上院に於ては六十一票對四票を以て氏の任命を承認し千九百十二年以來閑雲野鶴の地位に在りし氏は多年の宿望たる大審院長の月桂冠を獲本月七日就任式に列すべしといふ。大統領として政績を擧げ得ざりし達夫士氏が得意の法曹界に入りたるは寧ろ論理的歸結なりと評せられつゝあり＝三十日華盛頓發

希土紛爭

君府占領威嚇

土耳古國民黨の一派はイスミッド附近に於ける希臘軍に對し最近進撃の形勢を示したる爲め君府の聯合國代表最高幹部は神經頗る過敏となり佛國政府は英國政府に對して万一土軍と希軍との衝突激烈とならば英國は佛國と共に君府を占領するの意圖ありや否やを照會し居れり希臘政府は又土軍にして攻勢を執らば海軍の後援に依り自ら直らに君府を奪取するの準備ありと聲言し希土の紛爭は容易に解決の曙光を見ず前途暗澹たるものあり。殊に英佛の態度若し一致せざるに於ては更らに時局をして混沌たらしむべし一說には米國の好意的提言を迎へて葛藤を圓滿に處理せむとの運動ある由なれ共米國政府は恐らく此渦中に入ることなからむ乎＝三十日アゼンス發

英愛協商

須將軍の活躍

曩に英首相ロイドジョージ氏よりウルスター新内閣首相クレイグ卿並に愛蘭獨立黨總理デヴワレラ氏に對して南北愛蘭の反目紛爭を解決せむが爲めに倫敦に於て平和の協商を開始せむと提議し獨立黨に對しては特に身邊の安全を保證したるが南北の乖離は双互に信頼を措かず協商は其儘行惱みの狀態に陷りたり。然るに現下殖民地首相會議に出席し居れる南阿首相スマッツ將軍は此際万難を排して愛蘭の平和を克復し、英愛の關係を融和せざれば英帝國將來の危機を誘致すべしとの見地より調停的態度を示し倫敦會議の開催を慫慂しつゝあり消息通は該會議は實現せらるゝに至るべしと樂觀し居る模樣なるが尙ほ決定迄は多少の時日を要すべしと推測せらる＝三十日ダブリン發

對獨平和

上下兩院妥協

對獨平和宣言案は上院に於ける修正案との距離漸次接近し來り大統領並に國務卿の意見は寧ろ下院の大体的宣言案に賛同し居れる爲めノックス氏の原案は鮮かならず其素質を變するに至りたるが下院は二百六十三票對五十三票の大多數を以て可決し直に上院の議に附せられたり。民主黨領袖ヒッチコック氏は自己の宿論を主張し斯の如きは一種の閑文字に過ぎず米國は議會にして巴里條約に保留條件を附して之を可決するにあらざれば獨逸と直接交渉を開始するの不面目を忍ばざるべからずと評し孰れせよ該決議案の可決は獨逸との國交復活を意味すべきなりと云へり＝三十日華府發

鼻の男【二】

漫錄

〔市俄古まで〕

粂太郎

瀛車の旅行には常に有勝ちのことゝして、伴左衛門と巨大なる鼻の所有者とは直ぐ懇意になつた、彼はこの豐富な味のある暗示に富んだ鼻に比較して自分の黄ろい、味のない、行儀の惡い日本式の鼻に對して小恥しく感じたのである、彼の鼻は割合下の方が膨れて鼻筋は極めて不鮮明で、夫處には何の智慧の果が實つて居ない。接吻をするに對手を壓へる鼻ではなく、壓へられる鼻である、然かし彼は未だ半分醉拂つて居るのである。

獨眠龍の云ふ樣に、彼はその鼻を一寸上向けにして『ヘッ』と獨り言つてみたことである、向側の巨大なる鼻は伴左衛門の考へには何等の考量も尊敬も拂はないで、重い訛のある英語で面白いことを話した、矢張り鼻の偉大なる男は聰明で博識である、と伴左衛門は考へる。

その鼻の所有者はバルベルグといふ獨人系の猶太人でアルバニーのグロッサリーの主人である。そして彼は社會主義贊美者である、バルベルグは巨大なる鼻に兎もすれば黑い煤煙のかゝるのを氣にしながらこんなことを語つて呉れた。

——今晩の最夜中に我々の乘るこの瀛車はマサチユーセット州のブッザート灣といふ所を通過する。そこにチャールス　ガーランドといふハーヴアド大學を出た若い思想家が理想的な田園生活を送つて居る相である。

『そのチャーレは偉らい男だよ最初彼は父の財產百廿五萬弗を法廷から讓られたのであるがどうしても受取らないのだ、今度は伯父さんからも價格約百万弗の土地を貰つたがこれも突返して矢張夫處で畑を耕し乍ら妻と今年一歳の娘と暮して居る』バルベルグ君の說明に依るとガールランドが數百万弗の財產繼承を拒絕したのは

『要するにこんな財產を貰ふのは自分が自分のものでないものを盗むことだ、假りにこの金を貰つて俺が他人に遣るにしても贓品を他人に與へて俺が泥坊の仲間を一人增すことになるのだ一体金なんかはろくなものでないのだ、人間が進步し向上するのは理想の力だ、富の力ではないのだ、富は常に理想を傷けるものだ、一体富を基礎とする社會そのものが錯誤なのだ。凡ての罪惡は私有財產制度から生じる。甲といふ社會生存者の一人が乙よりも澤山なものを得たいといふ慾望から起るこんな惡魔を拂ふものは理想の外にないこの理想こそ富の力で買つたり賣つたりすることは出來ないのだ若し個人が俺から欲しいものがあれば喜んで遣るのだ、俺に欲しいものがあれば俺は貰ふのだ然し決して俺は富を基礎とする交換はしない食ひたければ俺は其食べたいものを植へるのだ』

と平素から主張して居るのである。

『そして彼の妻も彼の共鳴者であり娘もそうした理想から自由に教育をして娘の將來は娘の自由意志に任じて居る』バルベルグ君は稍昂奮してさう云つた、彼の巨大なる鼻の先きには汗が滲むで居たことである。

バルベルグ君はその話をして間もなく『左樣なら』と云ひたいことだけを云ひ盡して、とある片田舍の停車場でその姿を隠した。伴左衛門はこの瀛車の中の一挿話默つて聞逃すのは何か心惜しい樣な氣がした、黃金万能人種といはるゝこの亞米利加にかうした若い理想家の生存することを祝福した、トルストイは死んでも若いトルストイは世界のどこにも居ることだ。

—が然し（待てよ）と彼は考直した、若し俺がそれだけの金を握つたらどうすることだらうと自ら考へたのである、伴左衛門の胸にはその瞬間に種々な想像の世界を見た、がひよつと考へた手が自分の鼻に觸つて彼は思出したのである、

『それこそ鼻と交換だ』

伴左衛門はその珍妙な鼻を撫で乍ら田舍の匂ひを嗅ぎに行くのである。——

大戰の餘響を受けて 起つた幼兒庇保問題

全世界に擴り英佛は一所懸命

日業用牛馬の保護費よりも、幼兒保護に對する政府の豫算額が少ないと云ふので、全米國の婦人團體が聯合し、是に醫者や學者が加はつて、數名の代表者をワシントンへ送り、猛烈な運動を新大統領就任後第一次の議會に對して行つた事は、未だ讀者諸氏の記憶に新しい事であると思ひます。

今や全世界に擴がつた此問題の實際運動は、政府の意向に對して、運動者の態度の上に、世界各國多少の相違はあつても、運動其者には大した差異は無いので、どの國でも熱心です。殊に人口の減少から來る不安に、戰前既に此問題に頭を擡げて居たフランスは一層熱心に此問題に關心して居る樣です。同じく戰後一層其焦慮を露はにして來たのは、フランスに續いて英國であります。

近來此方面の實際運動に著く効果を奏して居るフランスは、產婆の養成に非常に意を注いだ結果であります。此點ではフランスは世界中第一位に置かるべきでありませう。

英國では社會事業に活動して居る人々の、此方面に對する覺醒が、今日の如き此運動の盛況を導いたのでありますが、是に動かされた政府は遂に千九百十八年に先つ母體から保護するの目的を以て、姙娠中の婦人の臨床的費用の半分を政府が保證する迄に進んで參りました。此外に政府は又此働きを公の者として、個人の働きと相俟つて一層の良結果を誘ふ事となりましたが、是は只大きな都市ばかりといふのでは無く、全國の隅々に迄及んだのであります。其結果最初は彼女等の特權を障害さるゝかの樣な偏見を懷いて敵對行動爲を取つた。英國の產婆連中も遂には此運動に好感を示す樣になりました。同時に又此運動の必要を認めた地方の政治家連が留意する樣になつたので此運動は漸やく根を下すに至つたのであります。

產科院として最も完備してゐるのはフランスの巴里にある產科院だと云はれて居ります。此處で生れた子供は生れた瞬間からして、微細な點まで記錄される事になつて居ります。ボチチエリの書いた子供の繪の裝飾した大きな部屋は、平常新敎徒の子供と其母親とで一ぱいになつて居ります。而して產婆が斷ず見廻つて居ります。

又貧しい人々や、安月給取りの細君や娘を入院させる爲の入院費の安い或は無料の此種の產科院は到る處に建てられる樣になりました。幼兒の生命を保護する爲には、出產に由つて起る母體の死を防がうとする總ての意が漸々完成されて居るのであります。

盛んだと云つてもフランスに比べたら幼兒に對する設備は英國はまだ〳〵比較になりません然しフランスの幾分未だ小都市小村落と云つた山間僻地には及んで居ない憾みあるに對し、英國では此邊は充分に國內に行き亘つて居る樣に思ひます。而して三四千の人口のある處には必ず其センタアがあつて、種々の質問に答へたり、敎ねたり、同時に其實際上の働きをして居ります。

大きな都市、例へばロンドンとかマンチスタアとかのセンタアは寧ろ產婆其他の養成所と云つた風の感がある樣に思ひます同時にクラブと云つた風の處もあつて、病兒の爲には特別な警戒を與へたり、場合に由つてはそこで預つてくれる事もします子供の食事の調理法も裁縫も敎ねてゐます。

ノース アイリングトン ベビーセンタアは寧ろ齒科醫の爲の事を爲てゐて、實費或は無料で治療をして居ります。斯うして不健康の源を除く事に盡力して居ります。

英炭坑罷業の回顧

炭坑罷業經過 四月一日——炭坑夫罷業を實行す
四月八日——英國勞働三角同盟團體なる鐵道從業員及び海員同盟同情罷業を決議す 四月十一日、十二日——坑夫、礦主及び首相ロイドジョージ氏の協議失敗に終る 四月十五日——鐵道從業員及び海員同盟の同情罷業決議を急に撤回す 四月二十日、二十三日、六月二十七日、六月三日——罷業解決に關する協議悉く失敗す 六月十六日、十七日——罷業坑夫同盟罷業繼續の決議を爲す 六月廿八日——罷業解決終熄す

四月一日以來英國產業の前途を暗黒ならしめた英國炭坑々夫大同罷業は本紙前號所報の如く遂に去る二十八日の午後を以て式に終熄したのである。此夕首相ロイドジョージ氏は英國下院に於て坑夫組合執行委員と英組合員に解決條件の協約を通告し、坑夫は七月四日月曜日より採炭に從事すべしと報告した。首相は坑夫側が嚴に聲明した處の賃金率國民投票案を撤回し此の英國根本產業の難局は永遠に相互利益を基礎條件として圓滿に解決され、坑夫は雇主と共に產業の利益を分配し直接產業に依りて生ずる利潤を獲得する組織が實現されたと言つて今次の解決法を以て利益分配法の範を世界に示したと表白して居る

——前代未聞の大罷業

石炭爭議の解決は實に英國勞働夫有つて以來至大至難の同盟罷業の落着を意味する。英國產業の根底である處のサウスウエールス初めありと凡ゆる炭坑は今次罷業の爲め全然採炭を休止し、其從業員總數は約百万人で而も其罷業日數が六十八日の長期に亘つたのであるから影響する處の甚太であつた事は贅言を要せぬが更に之が爲め英國の全產業が受けた影響と損失とに至つては想像に餘りあるのである。各種產業發動の樞要根源たる石炭供給の欠乏は軈て工場の全部閉鎖又は一部操業を餘儀無からしめたので直接間接に影響を被つた失業者若くは就職時間と收入とを減殺された他の產業從業員は幾千万の多數に達したのであつて、特に若し四月八日の決議即ち英國勞働三角同盟——鐵道從業員組合、海員組合、坑夫組合——の總罷業が實現されたならばそれこそ全英產業の絕體休止を來すので英國の朝野を擧げて戰慄せしめたのは無理ならぬ事であるが幸にして此四百万の人員を包容する三角同盟の總罷業は未然に防止された

——補助金交附の提議

英國政府は今次罷業解決附帶條件として一千万磅の炭業補助金交附案を議會に提出して協贊を求めて居るが、此補助金交附は寧ろ既定の問題で曾て是を政府から兩者の協議會に持出した時には坑主側代表から炭業組合が坑夫案を否決したとの理由で政府の提議を拒絕したのであるから無論政府は此補助金を交附する筈である

首相の說明に據れば此補助金は一千万磅を超えず且其期限を本年九月迄とし其以後は繼續を爲ないのである。又勞金低減は七月中は一吏代毎に二志を超過せざる事、八月中は一吏代勞金低減五志を限度とし。九月は三志とし其後の賃金制定はナショナル賃金制定局を設けて之に當らせ其委員を雇主被雇者兩代表同數を以て充つる事に決した

——利益分配法の制定

英國首相の所謂世界產業界に範を垂るゝ利益分配法は勞働賃金の收得を以て產業の最首要件とする標準賃金率を制定し其以下に下らぬ事とし其標準は戰前の其れの二割增で採炭賣却後此賃金及び經費を支拂つた後の第一利潤を百磅に就き礦主が十七磅を取つた後の八十三磅を礦夫が等分する方法で、此外總ての利益を同率を以て分配すると云ふのである

協調成立後即刻炭礦夫組合全權代表は全國の組合員に向つて宣言書を發し『今次の解決に依つて礦夫組合は現在に於て獲得し得べき最高率の賃金を收め得た』と言つて彼等の復業を要望し且つ『曩に決議した賃金制定に關する國民一般投票案は罷業繼續を以ては到底實行を期し難い』と告白した。

本社東京特電 〔日本電報通信社發〕

郵船支店長更迭

日本郵船會社小樽支店長土方信吉氏病氣辭任せる結果下の如き更迭あり、本店東洋課長土肥了介氏小樽支店長となり香港支店長安田繁三郎氏は本店東洋課長に名古屋支店長龜井一彥氏香港支店長に轉せり

製鐵所値段引下

八幡製鉄所の製品滯積八万噸に達し且其値段も英米品に比し二割高なれば製鐵所にては此際更に卅圓方引下げと決定せり

東京砂糖下押し

東京砂糖相場は精糖廿九圓となり分密現物十九圓と下押しせり

新兵器採用計畫

陸軍にては歐洲大戰の敎訓に鑑み調査研究の結果兵員減少新兵器使用計畫の一部を來年度より實行する筈

大正日日綾部行

大本敎機關紙なる大正日々新聞は大本敎信者以外の社員全部を解雇し七月より綾部に移轉する筈なり

歐洲行運賃引下

日本各港及上海より歐洲行の貨物運賃二三割方引下げは近々實行さるべし

東京瓦斯保証金

東京瓦斯會社は新道路法實施の結果を理由として昨年度の保證金(東京市に對する)廿六万圓を支拂はずと主張し居りしが東京市の態度以外に强硬なる爲め遂に其主張を撤回し本日納附す

住友電線未解決

住友電線製造所罷業問題は解職手當に就て未だ解決せず依然罷業繼續中なるが住友伸銅所職工も亦不穩狀態にあり住友側にては既に職工の要求せる團体交涉權に關しては承認を與へたり

コール市場變態

コールマネー翌日物二錢二厘乃至二錢五厘となり無條件及普通物は二錢一厘より二錢四厘となりたり=以上廿九日發

旭川區補缺選擧

北海道旭川の代議士補缺選擧の結果友田文治郎氏(憲政會)當選せり=廿八日發

米佛何れが勝つか 拳闘競技の大偉觀

デンプシーの體力優秀とカアペンティヤーの技巧

新らしい松板の香りが三十万方呎の廣さから初夏の熱氣に蒸されしハドソンの河風に吹き流される。新らしい夏帽の數十萬が午後の陽に閃めき、時々起る喚聲はウールワアスの金塔に反響して四方に散る。海底、無線の両電信は、獨逸の宣戰布告當時と同様の閙しさで全地球を廻つて電波を送る

▼此の世界的注目の中心点に立て▼

居るのは、六呎一吋のデンプシと五呎十一吋半のカアペンティヤーとである。時は今日の午後即ち七月二日々光節約時間の三時から……。斯うして米佛両國拳闘撰手は互に眼を光らしてジヤージ市のリングに對峙してゐる。何れが勝つても負けても拳闘の歴史に未曾有の大規模、大盛況を極むるもので

▼觀客中には態々英佛南米から來▼

た者が澤山ゐる。當國ではシカゴの市長が一團體を卒ゐ出張したの初めとして知名の士も少く無い。殊に婦人連が大に趣味を持ち多額の入場券を買つて居る。それで勝負の豫想はデンプシーに強味がある。彼が過去の好成績に照して、あの驚くべき必勝の素質——體力、速度、精力場所の勇氣

▼奮闘的氣分と破壞力に富む打勢▼

とは衆望を集めるの特長である　カーペンティヤーは賭けに於て少し引け目ではあるが、彼も歐洲の撰手である以上其要素は充分に具はつて居る。唯蠻勇的では無いが、筋肉の發育は申分無く、非常に利口で、拳闘を科學的に研究し居る。其技巧を優秀ならしむる急速な右手の打込みは所謂

▼電光石火の妙を得て居ると云ふ▼

事だから、勝負が早ければ彼の勝で、長引けばデンプシーが最後の打撃で世界撰手の榮譽を得るだらうと噂されてゐる。處がカーペンティヤーの左手は弱い弱いと云はれ練習の時も右手ばかり使つて居たさうだが、昨年の冬倫敦で英國の撰手ベケットを仆した時は、左手で相手の口へ強撃を連發し

▼最後に右手の急速打で止めを刺▼

した前例もある。たつた一打撃で勝負の決した有名な試合も度度有つた事だから、三對一と云ふ賭けの標準も何う狂ふか判らない。目下両撰手の體質は次の通りである

	デンプシー	カーペンテヤー
年齢	二十六	二十七
體重	百九十六	百七十二
身長	六呎一吋	五呎十一吋半
腕伸	七十四吋	七十三、一
胸廓吸	四十六吋	四十三吋半
同　呼	四十二吋	四十一、一
頸周	十六吋半	同
腕首	七吋半	七吋三分
脚首	九吋	八吋半

▼宏壯なる競技場の用材は悉く松▼

で百二十五万呎、釘六十噸を使つて居る。建てるには大工五百人と勞働者四百人とが働いて居る。木挽機械場が三棟もある、唯一日の闘技に、大した設備である。此建築費が二十五万弗、席數が九万一千六百十三、一番リンクに遠い外側の四列が五弗五十仙宛の席料で、次の十五列が十弗、次の十五列が十五弗で

▼次の廿八列が廿弗と廿五弗とで▼

次の三列が三十弗、九列が四十弗、リングサイドの五十弗の席が一万二千ある。されで當日の總收入額は百六十萬弗で中央と州政府の納税額が三十二萬弗、デンプシーの所得が總收入の三割六分、カーペンティヤーが二割四分、經費總額一百万弗、興業主リカアドの所得が六十萬弗と云ふ豫算である

▼両撰手の生ひ立は全く趣を異に▼

して居る。ジャッグ デンプシーの本名はウイリアム ハリソン デンプシーと云つて千八百九十五年六月廿四日米國コロラド州のマナッサに生れた。最初農夫として體力を養ひ後に坑夫と為つて筋肉を錬つた。第一回の拳闘は十九の時にコロラド州モントロースでウードといふ

▼鍛冶屋の猛者を撃破つたのに始▼

まり、此時廿五弗貰つた。近くウイラアドを仆したのは有名な事である。佛國民の愛する戰時の勇者、勳章の持主であるカーペンティヤーは坑夫の息子で千八百九十四年一月十二日佛國炭坑の中心地であるレンズで生れた。オフィス ボーイを働き初めとしてカーフエーのシンガア、ダンサーから輕業師と成つた、彼が拳闘の初陣は千九百七年で四回試合に三度出て二度勝ち百八十四弗貰つた。最近英國のベケットを負かして歐洲の撰手權を握つた。今日の勝負、十二回戰が、何回目で何れの勝となるか、世界中の人が血を沸して居る。

流行漫話

流行色のクイン

佛國の巴里を中心にして歐洲及び米國の社交婦人の間に大流行を來し居る流行色の一つはアニリン染料を用ひて染められた紅紫色——と言つても丁度朝露にぬれたレタスの葉のグリーンに灰色の霞のかゝつた様な——であつて、此色は夏期の色と呼ばれて居ります。

此色が流行界を風靡する様になつたに就いては一つの面白い趣味のあるお話があります。

其は昨年の夏ルーメーニアの皇后御自作の劇が巴里の或劇場で演せられた其初日に、此色の召物を召して行啓されたのが、其流行を來らせた原因となつたのだといふ事です。

眞夏の白熱の光線とマッチする此色は、涼しい日の召料には應はしく無いと云はれて居ますがガウン、ケープ、靴下、帽子、スエタア、マスリン、フロック、今日では総ての色の上に抜け出て多くの婦人達から喜ばれて居るのは事實です。

レースのガウン

歐洲の大戰がアメリカの女といふ女を、朝から晩まで働き通してゐる蜜蜂の様に、何かしら為てゐないではならない様に習慣をつけた様に、平和の境遇はぼつかり糸の切れたヴイオリンの様に、アメリカ女の心の張りこふ糸を斷ち切つたかの觀あるは事實、おまけに暑い暑い夏が彼女等の心と身體に怠惰といふ魔醉劑を注射するので、涼しい木蔭やポーチの上に寄り集つてお茶を飲んだりお饒舌をする時と度數が多くなるに連れ、日本婦人なら蟬の羽根の着物を着る處ですが、此國では半裸體の上にレースとネットとリボンと花とで出來たガウンを着る事が流行り出しました。

だぶ〳〵とスツレーツな胴體に丁度腰の邊から裾まで幾つもの長い飾り帯がぶら下つて、両の袖は歴史的な形を彩つて、長く床の上に二つの尾の様に曳かれて居るのが、今年アップツーデートのスタイルの特徴だと云ふ事ですが、色はピンクが最もポピユラアだとの事です。

けしが咲く

古戰場と同じ様に

西歐の古戰場フランダアの野に——トレンチと爆彈の破裂で生物を皆無にもした灰色の幾多の生靈か表象する赤い〳〵雛げしが咲いてゐる。其れはフランダアの荒野を彩つた許りで無く、ハドソン河畔の米國政府造船所の庭にも咲いてゐる。どうして佛國や白國にあるのと同じ花がニュージャアジの野にも

▼萠れ出たらう か？米國は參戰と同時に幾十萬の兵を船に積んで驅逐艇に護衛させて戰地へ送り、同時に巨多の軍需品と食糧とを運んだ。此澤山の船舶は歸路を急ぐ。——後から〳〵と積出される兵士と兵糧とが待つてゐるから——で歸航の船足を沈める為に佛國や白國の土を袋に入れて持つて來た。

▼土は造船場内の ヘーブなどの堀り取つた跡のトレンチを埋めたのである。其土から米國では見られない眞紅のけしが吻き出した。造船所通ひの職工達は無心に其を眺めて氣もかずに居たが、或子供の手に摘まれたのを松葉杖の人が見出して眼に涙を浮べてから……花は毎年綺麗に咲くだらう。

青瓢簞物語

ブラリと下つた風のわるさかな

紐育ブロードウエー百六十五番館に掃除館とやらむ云ひ玉ふ役所侍り、明治四年よりこのかた歴代の掃除官のうちにはいとやんごとなき華冑の公達もはべり、此公達はをしなべて世事に疎く姿至りて高貴にまし〳〵現代語に書き現はせば貴族的とやらむ申し侍る由責任輕き京童のはげしくも噂し合へりとぞ。茲に某の伯爵とやらいとも親しき間柄にゐます掃除官補おわしませしが、殊の外々國語に堪能にゐまし、鸚鵡外交にはいと都合よかるべき御方にはべりき。伯爵の御側近く侍れ玉ひて光り輝き渡り玉ふ御身には手杓の榮爵を持ち玉ふとも露をかしからぬ人柄なれど餘りに蒲柳に似たる御姿なりければ世の人青瓢簞の若君とこそ呼び傳へける。或年の夏緑の蔭いと濃き豪奢なりけるカテイジを出で玉ひ睦み愛し玉ふ夫人と手に手を取りてアトランチック市とやら云へるいと俗惡なる海濱に近く掃き溜の鶴のやうに下り立ち玉ひしが、何思ひ初め玉ひけむ某の美術店に駕を枉げさせられ、珊瑚の弁眞珠の頭飾りなどさま〴〵に御覽あり、下ざまの如くヒヤカシとやらは品位にかゝはり玉ふ由にて何百弗とやらの非翠の頸飾りを手に取り玉ひ、特別に割引せよとの御仰せを畏み店の主はいと安き値段なりとて三百弗にて官補夫人の君のあてやかなる頸に懸けさるに官補の君悦ぶ事限りなく、竹の園生に近き尊かりける一族の習はしとて手に觸るゝだに穢はしき紙幣などは持ち合はせ玉はぬ趣きにて現品のみ受取り紐育に歸り玉ひけるはいと芽出たき極みなりき。

光陰は實に流るゝが如く、買取り玉ひし非翠の頸輪の色はうせねど、官補の財布は日に増し萎まりゆきて、代金三百弗はクリスマスを送り正月を迎へても拂ひ玉ふ御景色はなく、今ははやイ、スタアもすぎ花供養すべき記念日に逢ひても官補は此事のみメモリアイズし玉はず美術店主はいと好人物なりけれど幾度か文もて支拂ひ玉はれよと楮書にて恭しく催促狀を認め差上げつるも官補の君はいつ支拂ひを濟ます樣子もなかりけり、今は辯護士てふ動物なりと雇ひて掃除館に執達吏を差向けむと考へある男に頼みて親しく催促しけるに流石世事に疎き面皮薄からぬ官補の君は一策を案じ夫人と熟談の上現品を店主に返し玉ひて一年に亘る損料を拂ひ侍りしとかや。青瓢簞のブラリと下つた風の惡さかなと人々嘲り合へりとなん穴賢々々。



百三十六丁目附近で黑姫と結婚して天晴黃黑民族融合の理想を體現してる仁がある、黑姫殿は妾が夫は櫻花咲く日の本の丈夫だと會ふ人毎に幅廣い鼻の穴を膨らして吹聽とはサテモ〳〵（隣處男）▼此間日本から來ら斗りの役者先生は娘の樣な唐人を引張つて他の客の前でキスを連發するので同室で食事した日本人の夫婦は大に當てられたげな（馬と狸）▼しやるは國音盖し洒落るに通ず序でにも少し洒落氣のある文章を見せて貰ひたい（愛讀生）▼元洪洋館に褄を取つた百合子美形は現に羅府某亭で辣腕を揮ひ頻に紐育の空を眺めては百姓連を飜弄してゐる（情報局特派員）▼聚雨沛然たる夕誰も居ないバスの屋根に麥藁帽のぬれるも厭はず瘦我慢して巖張つてる男をブロードウエーで見た矢張り日本人だつた（エライ）▼亞米坊子は多藝多趣味の賢夫人をサウサンドシーヅと譯して御出でたが舊譯聖書の意味で更に之を重譯すると千人の子種と云ふ事になる（研究生）▼紐育料亭の刺身の切り方に五三あり七四あり中には三四などゝ振つたのがあるが太陽の鮪に至つては七七の優勢を示し特に庖丁の切れ味のいゝのが有り難い（食通）

海軍縦談

某消息通語る

日英米三國の海軍々備制限問題が喧しく論議され更に又一方に於ては米國の新太平洋艦隊編成、尨大な海軍豫算要求、ヴアジニア州沿岸に於ける海軍飛航機隊の爆彈擲下演習、さては日本海軍の飛行機練習の發展などが米紙を賑はす標題となる蒸し熱い一夕日本倶樂部の一室で紫色のシガアの煙の間から潮風に馴された鍔のある聲で某海軍通は左の如く語つた。

天津 電報かね、帝國海軍が英國から飛行機運轉製造の教師技師を招聘したと云ふのは恐らくは事實だらうよ。紐育タイムスなどは恐ろしく長文の社説で日本の眞意を忖度する樣なことを掲げて居るか、現在の日本としては極めて當然のことではないか。故國の飛行界が如何に低い程度に居り、且つ現在世界飛行界の趨勢が奈邊に進むで居るかを考察する時には、海軍の教師招聘は當然のことであると思はれる。今日の有樣では若し海軍にして此擧に出なかつたら、民間飛行のみに任せて置いたならば、帝國の飛行界の發達などは到底望む可らざることに屬する

無線 電波で軍艦を運航する試みを現に米國が飛行隊の爆彈擲下沿岸防禦演習に實行して居ることは君等も知つてゐるだらう。吾輩は未だあれを實地に於て見たことはないか、理論では可能のこととして既に認識されたのは米國が今回老艦アイダホ號で實驗して居るので頗る興味がある。其装置を簡單に言へば母艦の發動機と被運航艦の受動機に同一組織のキーの備へられたスキッチボード樣の仕掛けがあつて被運航艦の瓦鑵の開閉、方向轉換其他一切の行動を支配するキーが、母艦から送る無線電波に依つて調節する樣になつて居ると思ふ。勿論現在に於ても各艦船の新式装備あるものは艦内各部の運用を電氣キーを以て部分的に支配して居るのであるが、アイオワ號の試みは世界最新のものである丈一層興味を感ずるのである。

軍備 制限問題か、あれは奈邊迄實現されるかは頗る疑問だよ、日英米三國が海軍々備制限に關する協議會を開いて各種の問題を討議する位は勿論出來る、丁度海牙平和會議の如きものと吾輩は觀測して居る。何に、君の處へは九、十月頃に米國で軍備制限會議を開くから日本も之に參加するだらうと云ふ電報が約三ヶ月前に來た、恐くは正鵠を得た消息だらう。併し會議は開れても其結果は急速に期待出來ぬだらう、現に英國などでも既に吾が長門級に較べて到底其比で無い恐しく優秀な大戰艦四隻を起工して居るではないか、此秋に當つて若し帝國が海軍充實案を撤回するとしたら海軍國として帝國の第一防禦線は全然型をなさぬことになる。

米國 太平洋艦隊の新編成が曩頃發表されたが、從來の全部石炭燃料の紐育、テキサス、ワイオミング及びアーカンソーの四戰艦を太西洋に廻し、新たに重油を燃料とするアリゾナ、子ヴアダ、オクラホマの他に近く竣工する新戰艦メリーランドか太平洋に向い、目下建造中のカリフォルニアを旗艦にして居るのは、假令米國海軍省が給油便を以て其理由としても、其目的が太平洋に最新式優秀の戰艦を置いて第一線の陣立の威力を示す一種の宣傳外交であることを見逃してはならぬ。米國の新太平洋艦隊の主力と日本のそれとを比較すれば、米國側は近き將來に第一線に八隻、第二線に六隻を有するに對して、日本側は各級合して戰艦十一隻であるが其中香取、鹿嶋級の如きは到底比較にならぬ老艦であつて唯長門のみか聊か其優秀を誇るに足る位のものだ、尤も日本は有力な巡洋戰艦四隻と目下建造中の同種艦八隻はあるが、米國太平洋艦隊の總噸數と日本全艦隊を比較することは正確ではないが、日本約五十四万噸、米太平洋艦隊約八十三万五千噸斗りに成る

海軍 充實は之を見ても其必要なことが瞭かであるが、更に他の方面から見れば商業國として立つ處の帝國に執つては其利權の保護である、斯く言へば甚だ舊式の經濟説の樣にも聞ゆるが、實際若し相當の海軍力を日本が持たなかつたら支那邊の市場に於ける日本の發展などは全く駄目であらう、否英米は日本をして商權發展をさせぬだらう。要するに現在帝國に海軍力の必要なのは丁度商業に廣告電氣看板などが間接に有力な資けとなる如く、國家に執つて無くてはならぬ大看板で之に依つて平和が保證され、體面が保たれ世界の市場に濶歩することが出來ると吾輩は信じて居る。

消費組合

有志者の計畫

今春紐育に於ける邦人小賣商組合成立以來同組合中の有志者は共同購買の議に關し種々研究調査の歩を進めつゝありしが五月下旬一應調査の結果に就き商議する處あり、株式組織の共同消費組合創立の件を可決し岡島敎治、香西龍雄、佐藤政藏、名阪佐市及び森本斌の五氏創立委員となりて奔走中なりしが愈々資本金十万弗を以て半額を故國の製造者より他の半額を在米の日本小賣商より募集し一株を五十弗即ち二千株に分ち一ヶ月一株に付五弗宛十ヶ月完了の方法に依り拂込むこととし目下着々組織進行中なる由。同組合は半公共的の性質を帶び會員組織にて組合員の依囑に應じ一般日本商品の注文仲介を爲すを主眼とし注文者に對しては商品原價仕入費運賃、關税、保險料等一切の費用を明示し之に着原價の二割を手數料として加算する方法を執り收益金は其一半を各株主の消費額に對して割戻し他の一半を株式に對して配當する特質を有する由左に創立趣意書を掲げて同組合の趣意を明かにすべし。

經濟上の通則に依り需用者と供給者が双互に取引を確實頻繁ならしめ各其利益に均霑せんが爲めに常に需給の調節を謀らんとすべきは吾人の架説を俟たざる處なり。然らば即ち此理想を實現せんと欲せば出來得る限り中間機關を減じて直接需要者と製造者とを握手提携せしめ以て圓滿なる商取引を行はざる可らず。吾人が夙に共同消費組合の必要を痛感し今次卒先して其創設を爲す所以洵に茲にあり。

共同消費組合は主として需要者と製造者とを以て組織し、共同經營の下に一面需用者の爲めに低廉にして信憑し得べき商品を仲介供給し亦他面製造者の爲めに其商取引を的確恒久ならしめ相提携して有無相通じ國際貿易の促進に資する處あらんとす而も其特色とすべきは利潤の分配を公平にし一半は需用者の消費額に應じ他の一半は組合員の持株に準じて配當し以て兩者の利益を調節增進する點に存す。即ち別記本組合目論見書に明示する簡便の方法を執り堅實に事業の經營發展を期す。故に吾人は出來得る限り多數の組合員を有するを欲し持株の如きは少數の組合員を以て占有せられざるを以て原則とする次第なり。

希くば本組合の目的を翼賛して陸續加入せられんことを望む

●修道會送迎會 本夕八時今回渡歐すべき會員赤松保羅氏の送別會を兼ね往年の幹事荒川哲次郎氏の歡迎會を開く筈なりと

●醫學博士本間美士氏 南滿鐵道會社醫員、廿七日頃歐洲より寄紐不日出發歸朝

●鈴木清重氏 三菱商事會社紐育支店副支配人、七月廿一日桑港出帆の西比利亞丸にて一時歸朝九月頃歸任の筈

●正金支店員 濱本龜市氏は香港支店より本日▲河村二四郎氏は沙港出張所より當地詰として近々着任の豫定

●原信子孃 聲樂家の同孃は清澄安子孃同伴來る六日出帆の佛國郵船にて渡佛し伊英各國を歴遊せる上歸朝の筈なりと

●正誤 本紙前々號『海員罷業落着す』の一項中、米國管船局並に船主同盟會との間に調停成立云々とありしは事實相違にして單に機關士組合代表者ブラウン氏と管船局との調停のみ成立し其他油差、火夫、水夫等のユニオンとは未だ何等の調訂を見ざりし次第なりと東洋海員協會の松浦氏より申込みたるに付正誤す

日曜説敎

▲紐育日本人敎會 清水牧師
題『信仰と智識』

▲修道會 松永牧師
題『青丘靈話』
送迎會 土曜日八時
會員赤松保羅氏歐洲行送別會
及前幹事荒水哲次郎氏歡迎會

▲美以敎會 加藤牧師
題『紀念に値する貢獻』

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈でありますが何分御送金の程を願ひ置き舛尚本紙購讀料並に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於ては其責に任じませんから併せて御注意申上舛

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, NO. 739. WEDNESADY JULY 6, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring [illegible]277.
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy; [illegible] per year postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育・新報

早川雪洲君

故國の選良と稱する一團に次で吾人は活動寫眞の俳優として國際的盛名の所有者である早川雪洲君の來紐を迎へた。雪洲君はロバートソン コール會社のスターであつ、邦人唯一の活動寫眞俳優である。君の私的生活は敢て吾人の關知する所ではないが、公的生活たる一面は稱讚なる意味に於て相當の交涉を有して居る。雪洲君は最初排日劇の主人公たることに依りて先づ其名を認められた。活映界に雄飛し成功せむとする手段としては巧妙であつたと評して差支あるまいけれ共、果して君自身が斯く意識したか如何かは疑問である。其曾て辯明したる所に依れば排日を目的とする宣傳的映畫であることを諒解せずして劇の主人公になつたのであるさうだが、劇其者の純藝術的價値は零であつたにせよ、藝術家たる立場からの主觀論としては排日も排米もあつたものではない自己の表現せむとする藝術的氣分を忠實に發揮し得ればよい譯である。乍併異人種に對する排斥、侮蔑、嫌惡の國民的感情を煽揚するが如き宣傳の傀儡たるに至つたことは『日本人』としての君の歷史に一の龜裂を作つたに相違あるまい。

遮莫排日劇に惡用された君は之と反對に親日劇になり、親米劇になり善用せらるべき同じ程度の技術と機會とを有して居る而かも君は年齡未だ不惑に達せず、精力旺盛にして希望の光明に滿ちて居るのであるから將來藝術家として一層其國際的盛名を昂めて往くべきポシビリティを握むで居る筈である。故に藝術家であると同時に亦日本人であらねばならぬ君が新なる方面に其地盤を開拓することは蓋し尋常茶飯事に屬する。

輓近米國に於ける活動寫眞の事業はスティール、自働車の製造業を凌駕せむとする狀勢を養ひ米國產業の第一線を占め、國民生活に欠くべからざる一要素となつたのであるから、將來に於ける君の躍動は刮目に値すべきを疑はぬ。隨て君の活動寫眞劇に對する判斷力、創始力は頗る重大な關係を持つに至り、君の双肩に荷はるべき責任は決して輕からぬものがある。吾人は或る一部の邦人の抱懷する謬想の如き卽ち俳優を以て『河原乞食』の亞流なりとする舊思想を嗤笑する一人であるけれ共、同時に俳優其者の人格の陶冶、學問の涵養、識見の向上を要求する。殊に邦人唯一の活動寫眞俳優として活映界に翱翔する雪洲君に對して國際的盛名を辱めざる丈の『推しも推されもせぬ』準備を要求するのは寧ろ當然ではあるまいか。巷間傳ふる所に依れば君は或る方面から物質的援助をさへ受けて親米劇を演ずべく働いて居るさうであるがソンナ事は問題とするに足らぬ。要は自己の責任を完全に諒解して其最善を藝術の爲めに、同時に日本の爲めに盡すことである

米國聯合通信社特電

東宮殿下の御外遊と 牧野宮內大臣演說

先例を破れる事蹟

金曜日（七月一日）を以て開催せられたる貴族院議員副島道正伯の晩餐には主賓として新任宮內大臣子爵牧野伸顯氏、東京市長男爵後藤新平氏、米國駐日代理大使エドワード ベル氏臨場し原首相、加藤海相等百余名陪賓として列席したるが、ベル代理大使はハーデンク大統領及び米國々民は東宮殿下の米國に立寄り玉はざるを遺憾とする旨を語り、牧野宮內大臣は殿下の御外遊は二千五百年來未だ曾て有らざりし盛儀なりといひ、今次の御外遊は殿下としての教育を完成し給ふ所以にして列强に對し頗る良好なる印象を與へ給へりと說きたるが殿下の卒直にして修飾し玉はざる平明の御態度は列國帝、王室との親交を訂するに與つて最も力あり。且つ到る所に於て殿下の學び給へる點甚大なるを疑はずと言へり。

密接なる世界の將來と吾が日本

牧野宮相は更らに世界の大勢を論じ大戰以來世界は益々密接の交涉を有するに至れり、吾人は錯綜せる利害關係に鑑み國際的に考量するの必要を痛感す此擴大せる意識の實際的必要と東宮殿下の御外遊とは日本と諸外國との關係を改善するの要素たるべしと結びたり。宮內大臣の演說は人をして東宮殿下の御外遊が日本の自由主義的運動の勃興を暗示し居れりとの感を抱かしむること深く帝室と國民との關係、及び日本と列國との關係の上に一新紀元を劃すべしと觀測せられつゝあり＝三日東京發

幣原大使の日英同盟辯明

▬日本政府は本日在華府駐劄大使幣原喜重郎男を通じて日英同盟條約が何等米國の利益を侵害せざるのみならず日本の鞏固なる國策は如何なるものを以てするも日米間に確立せられたる傳統的親善の諒解を阻害するを許さずと聲明し極東に於ける平和は日英米の提携に依りてのみ支持せらるべきを疑はずと論じ日英同盟條約改訂の沿革を略述し千九百十一年の改訂に際し現行第四條を插入したるは米國に對する日本の友誼的意志を表明せるものなりと辯じ日英同盟を以て日本の對支政策の侵略的異圖を遂行するものなりとの批難は條約に揭げられたる序辭を一讀するに於て明白に其謬れるを發見し得べしとて極力辯明する所あるは頗る華府外交界の注目を惹きたり＝三日華府發

本社東京特電（日本電報通信社發）

東京市疑獄事件豫審終結

中外の耳目を聳動せし東京市疑獄事件卽ち砂利、瓦斯、電氣橋梁收賄事件の豫審は漸く終結を告げ全部有罪と決定し、國際信託會社々長久米良作氏、橫濱の實業家若尾謹之助氏を始め七十余名は愈々公判に附せらるゝことゝなれり。因に同事件に連座せし目下保釋出獄中の前東京瓦斯會社專務取役磯部保次氏は實業界を隱退せり＝三日發

故近藤男爵吊慰金の提供

日本郵船會社々長故男爵近藤廉平氏に對し同社株主總會の決議に依り嚢に七十万圓を吊慰金として男爵遺族に送りたるが新男爵近藤滋彌氏は海外發展及び日本海運業擴張の途に充當する希望にて五十万圓を郵船會社に寄托し之が同社重役に一任し財團法人を組織することゝなるべし＝二日發

大阪每日の日英米提携論

大阪每日新聞は其の社說に於て日英同盟改訂に對する日本の對外方針樞軸一轉の必要を論じ、日英米三國提携を高唱せるが論旨の大意は『現下世界の大勢著敷變化し日露戰役後若しくは歐洲大戰前と頗る其趣きを異にする所あり日英同盟內容改新の際には單に兩國の同盟のみを固執せず進んで米國と親善關係を確立し極東問題に對しても快く米國と提携する襟度を示す可し新時代に處する日本外交の樞軸は之れ以外になかるべき也』と云ふにありたり＝一日發

東淸鐵道と日米協同借款

東淸鐵道に對する日本の單獨借款に關しては米國は極力反對なるを以て結局日米協同の借款を成立せしむべしとの說專ら行はれつゝあり＝一日發

支那留學生學費欠乏救濟

支那政府より學費支給の途杜絕したる官費留學生千七百名は非常の窮境に陷りたるが澁澤子爵と橫濱正金銀行とにて各五万圓宛を支出し一時救濟の方法を樹てたり＝一日發

西野氏白木屋に入社內定

前帝劇專務取締役にして福澤系生命保險會社に在りたる西野惠之助氏は白木屋吳服店社長代理として招聘せらるるに內定せりとの說あり＝一日發

備考　白木屋吳服店は奧田竹松氏主宰の下にあり、外交官出身の同氏は吳服店百貨店の事業に通ぜざりし爲め內外に兎角の評ありしが西野氏の入社は奧田氏の辭任と幹部の大改革とを意味するものゝ如し

日英同盟條約と英米論調

日本の國際的孤立を如何せん

＝英國の所說は區々 米國は同盟を嫉視す

現行日英同盟條約明文の一部を修正して更らに其繼續を爲すべきや否やは單に日英兩國の問題にあらずして世界的大問題たるに至れり。而も該條約の關係する所頗る廣汎にして支那は勿論印度、濠洲を合せし東半球一圓に亘るインノリユエンスを有するに顧み、最近極東に對して其勢力を維持發揚せむとする米國は素より該同盟の存續を悅ばざるの風あり、國際的賣笑婦たる支那は輕薄且つ近眼の浮萍政策を固執するを便宜とし頻りに米國の袖を惹き極東の平和保障を念とせずして寧ろ龍虎相爭はしむるを期し、英帝國は亦自家の領土たる加奈太と濠洲南亞との意見區々たるに困惑し同時に米國の對極東態度を忌憚して國論必ずしも統一せず。此間日本は孤影悄然として袖手傍觀するに過ぎず。卽ち茲に英米論調の一斑を紹介して讀者をして時間を揣摩するを資せむるするは强ち無用の業にあらざるべし

◆日英同盟繼續に關聯して最も明白なる代表的意見を發表せるは英首相ロイド ジョージ氏にして氏は最近倫敦に於て開催せる首相會議に於て一面米國と提手するの必要を說くと共に日本との同盟を繼續するの至當なるを主張したり。然れ共日本と英國との提携が極東平和の維持の上に絕對と必要なりと迄は力說し居らず。首相會議第二日に於て南亞政府の首相にして親米論者たり、軍備撤廢論者の急先鋒たるスマッツ將軍はヺアルサユに於ける平和條約に依りて獨逸の軍國主義を擊破したるは豫期以上の成功なりといひ僅かに十万の常備兵存置を實現せるは是が好適例として世界政策の基調とするの價値ありと論じ『最大にして危險なる誤謬は米國に對抗して軍備の競爭を試むるに在り、英國の各屬領地は自己の先輩として米國を觀、密接の親交を維持せむことを欲す。吾人は歷史的過失の爲めに曾て米國を喪へり今や宜敷米國と協調して既往の過失を償ふの秋なり。世界大戰の暗澹たりし危機に際して米國は參戰し、聯合國捷利の要素たるに至りたるも戰後英米は稍相離れたるの憾あり、宜數双互に意志を疏通せしめて國交を恢復せざるべからず』と說き英國は決して米國を以て同盟國たらしめむとするにあらず否英國は何等特殊の同盟國を必要とせずと論じ日英同盟の存續に三斗の冷水を注ぎたり

◆スマッツ將軍は亦日本の國際聯盟に對する善意的態度を認むる旨を述べて世界の平和の爲めに列國の協商を必要とすと謂ひ最後に『米國の利益を毀傷せず米國に滿足を與ふるに非らざれば此同盟は繼續すべからず』と言へり。而して濠洲首相ヒュース氏並に新西蘭首相マッセイ氏明白に米國に敵對することを意味せざる日英同盟に贊成の意を表したるがマッセイ氏の如きは將來の海戰は太平洋に於て行はるべしと確信する旨を陳べ日米武力の衝突を豫測しつゝあるの口吻を洩らし、加奈太首相マンヘイン氏は日英同盟の効力は過去に存し露獨の東洋に於ける跋扈跳梁を威壓し得たるも爾今繼續の必要を認めず。同盟に依りて米國の誤解を起さむは吾人の歡迎し得ざる所なりと論じたり平生反日的論議を弄するマンチエスター グヮーデアン紙は亦日英同盟の不必要を提唱し一部英人の反日意見を代表して日本の支那に於ける橫暴なる態度を批難したり。曩に下院に於ける現內閣院內總理の任に就きたるヲースチン チヤンバーレイン氏は『吾人は如何なる場合に遭遇せるを問はず米國を敵視し若くは敵視するが如く理解せらるる同盟條約を締結すべきにあらず』と聲明したり。而して英國に於ける一般論調は日英同盟の存續に贊意を表し、國際聯盟の實際的價値を嘲笑せるモーニング ポスト紙の如きは米國の對外政策が頗る强硬にして世界第一海軍政策の標榜は英帝國の國利と一致せざるものなりと指摘したり。要するに英國の輿論は表面區々たるを免れずと雖裏面の暗潮は親日を是認しつゝあるものゝ如し。

米兵招還論

謀叛派の活躍

共和黨中の謀叛派なるジヨンソン、ボーラ、ラフオレット氏等の一派は現內閣の微溫的政策に慊焉たらず對獨平和宣言案を通過しつゝ若し現在の儘米兵をコブレンツに駐屯せしむるが如きは米國傳統の政策を無視するものなりとの見地より不日ジヨンソン氏をして一の決議案を上院に提出せしめ現內閣の態度を攻擊すると共に謀叛派一味の反對しつゝある巴里平和條約修正案の提議を阻止せむと試むべく運動を開始せり＝四日華府發

加首相頑强

日英同盟反對

加奈太首相メイヘン氏が日英同盟反對の意見を有せるは周知の事實なるが氏のマンチエスターグヮーデアン紙を通じ發表せる反對論は最も强硬にして若し英帝國にして加奈太政府の意志を無視し日英同盟條約を締結せば加奈太は該條約に對し除外例を要求し英政府の措置を是認することなかるべしと論じ倫敦外交界を震駭せしめたり斯の如きは英帝國の協同一致を破るの恐れあり前途甚だ寒心に堪ざるものありと謂ふべし尙は米國政府は今日迄何等公的に其意志を發表せず、ロイド ジョージ氏の內閣は華盛頓政府に對し軍備制限並に日英同盟の二案件に關し婉曲に米國の贊否孰れにあるやを知らむと試みたれ共未だ何等の得る所なく寧ろ失望の狀態を示したり＝五日倫敦發

愛蘭の會議

豫備的行動か

愛蘭獨立黨首領デヴアレラ氏はシンフエン黨創立者にして最近英國政府より釋放せられたるグリフキス氏、南部統一黨の代表者ミッドルトン卿、ウッド卿及びジエームソン氏とダブリン市長官邸に秘密會議を開き近く倫敦に於て開かるべき英愛協商に關する豫備的計畫を樹てつゝあるが北部ウルスターに對しては南阿の例に倣ひ自治權を與ふべしと云ふに決すべき模樣あり首相スマッツ氏のダブリン來遊は豫想以上の成功を收むべきか＝四日ダブリン發

前獨帝激怒

第三皇子譴責

前獨帝陛下は第三皇子アウガスト ウキルヘルム 親王が活動寫眞會社と契約して『フレデリック大王』の傳記を演ぜむとせるを譴責し斷じて活映界に身を投ずるを許さずと主張したる爲め契約を破棄せり＝四日伯林發

歐洲戰後の新現象
巧妙な婦人の犯罪
▼罪跡を晦ます手段に▲

犯罪と女、此言葉は日本でも昔からよく關聯した、或は引き離す事のできない對句でもある樣な傾がありましたが、此米國でも亦多少さうした響を持つて居るかの樣に思はれます。然し心理學の進んで來た今日、特に犯罪人に對して直接經驗を有する警察官とか辯護士とかの間には、大分此問題に就て意見の相違が出て來た樣に思はれます。

紐育監獄所の檢事バートン氏は「私は今日まで女の罪人は凡て境遇の犠牲者か或は煽動教唆に由る者で、矯正すれば容易に善良になる者とばかり考へて居たが、過去十八個月間の經驗は、此考へを根底から少つくり反覆した。と云ふのは僅かの此間に私は數百件の女の犯罪を取り扱ひ、其女たちから直に話を聞くに及んで、如何なる事をも自發的に犯し得る女のある事、或は全く道念の缺けた者のある事を知つたのであつた。而し犯罪の動機、犯罪者の境遇、事情等多く學べば學ぶ程、私は吃驚を禁じ得ざる者がある」と。

然し紐育で名探偵の稱あるウイリアム、バーン氏は其と反對の意見を述べて居ります。即ち氏は『女の犯罪主動者を見出す事は極めて稀であつて、普通十分の九までは男が主動者である。是は私の永い間の經驗が證明し得る』と。

是はともかく、近來女の手に依つてされる犯罪、例へば殺人、行動の如き、全く冷血動物其者の如き、殘忍を極めてゐる事は男の爲る處のも以上であるかも知れないとは、近頃此方面の研究を進めて居る或新聞記者の報告であります。而て男の犯罪の背後にある女の數は、今日では警察でも見當をつける事の出來ない程多數の見込みをつくべく餘儀無くされてあります。

尚ほ歐洲大戰後は女の犯罪に新らしい型の生れたのは事實であります。

英國及び米國に於ける犯罪の比例は、絶對惡意に發した者十五パアセント、男女千繫に由る者十、窃盜及び强盜犯人七十五の割合であります。英國に於ける千九百五年から六年までの一年間の入獄者數十三万八千三百八十九人の内女が四万四千二百九十四人で、男に比べては遙に少數であります。然し是は事實女の犯罪者が少いといふ證明にはならないのです。即ち女が背後にあつて實行は男にさせると云はれて居ります。或特別の場合の外女が表に立つて下手人となる事は少ないと云はれて居ります。つまり男を手先きに使ふ事が多いのであります。而して其等（英國で）の女入獄者の十七分の一は十一犯から二十犯迄の殆ど常習に近い犯罪者であります。

然し其にも拘はらずバアン氏は『女が犯罪に對して憎惡の天性を持つてゐるのは事實で、私は今日までの經驗から是を言ふ事ができる。かういふと私の意見は甚だ寛大なもの〻樣に聞ねるかも知れないが、而して異性に對する痴情に依るの外、其を非常に怖れるのも事實である』と言つて居ります。

普通男の犯罪よりも女のそれの方が下手人を見出すのに困難だと云はれて居ります。是は罪跡を晦ます事が女の方が男よりも數等巧妙だからと云ふ事ですが、直感力に富む處の女は、大樣な男よりも細かい處に頭や感情が働くからでありませう。

女の犯罪が發作的に前後の考へ無しにされた場合は比較的に犯人は早く判りますが、細心に用意された犯罪は犯人搜索に困難であります。此點は女が男よりも心小膽大であるとも申せませうか。

フォードニー關稅
新課稅項目三割を增して七億弗の歲入を豫期する

ハ氏就任以來四個月間幾多の曲折を經た共和黨新關稅案は愈々編成を了つて去る十九日を以て下院に提出された。所謂フォードニー關稅案なるものが之である。此案は明日豫算委員會に附托され同會の報告と共に下院で附議され一瀉千里の勢で可決される事になつて居る。

今回の關稅改訂は主として往年の共和黨ペーン、オルドリチ案に則り其稅率は現行のアンダーウッド關稅とオールドリチ稅との中間に在る樣だが、免稅品に屬した商品を餘程減じて課稅品に編入たし事と、從價稅と從量稅とを併用し特に價格評價の定義を追加し即ち商品の課稅價格――生產地に於ける原價並に運賃其他到着に至る迄の總價を米貨に換算して米國市價に比較する――を制定した點に於て特色を有する。

――增率と免稅減少

フォードニー新關稅は全般を通じて現行アンダーウッド稅に比し課稅品の十分の九に對し增率の傾向をし高低はあるが約三割の增加をしてゐる。又免稅品項目に於ては、ア氏稅は二百七十項を有するに對し新稅は百八十項に制限したので米國は之に依て七億弗の歲入を得る事になる、尚ほア氏關稅收入は一個年三億弗であつた。

――新稅の價格定義

新關稅が制定した所謂アメリカン、ヴァリュエーシャンの釋義は本文中に明確に記してある、卽ち『價格とは輸入された商品の輸入當日に於ける値段――米國の主要市場に於て之と對照若くは競爭し得べき米國々產が普通商業の常則の下に總ての購買者に對し通例の卸賣數量を以て其液體なると固體なるとに拘はらず包裝蓋裝容器にて荷造りせらる〻値段――の謂にて其原價に一切の手數料並に諸費用を包含したものを意味す』といふので從來の從價稅法とは餘程違つたものである。

――數字別項目採用

從來米國關稅は其慣例として課稅品項目を英字記號（「エー」「ビー」「シー」の如く）を以て分類してゐたのであるが新關稅法は之を全然數字法に變更した。新關稅表の項目

一 藥品、油類、塗料
二 陶磁器、硝子製品
三 金屬、金屬製品
四 木材、木工品
五 砂糖、糖蜜、砂糖製品
六 葉煙草、製造煙草
七 農產物、食料品
八 强性酒、葡萄酒、釀造酒
九 綿製品
十 亞麻、麻、黃麻其他製品
十一 羊毛、羊毛製品
十二 絹、絹製品
十三 紙、書籍
十四 雜品

――主要商品の比較

今次のフォードニー關稅と民主黨時代に制定されたアンダーウッド稅との主要商品稅率の差違は次の樣である、表中新はフォードニー稅舊はアンダーウッド稅を表示する

綿糸（新）一割七步―三割三分三分一（舊）一割五步
天鵞絨（新）三割三分三分一（舊）四割
綿製靴下（新）一打に就き三十五仙―二弗 附加稅一割二分半―三割五步（舊）三割―五割
鐵板及鋼板（厚物）（新）一封度二十分の七仙より二分一仙乃至二割（舊）一割二步
同上薄物（新）一封度百分の四十五仙より四分の三仙乃至二割（舊）一割二步
鑄鐵パイプ（新）一割（舊）同
鍛冶用具（新）一封度一仙八分三（舊）一割
鐵敷及鉄床（新）一封度一仙八分五（舊）一割五步
鎖類（新）四分一仙―四仙乃至二割五步（舊）二割五步
羊毛製品（新）一封度十六仙三分二 附加三割五步（舊）八步
編絲（新）一封度二十仙 附加一割六步より三十仙（舊）一割八步
生製絹（新）一封度二十四仙（舊）二割
絹絢糸（新）一封度四十五仙 附加十分一パアセント各号（舊）三割五步
絹撚絲（新）一封度五十仙より一弗（舊）一割五步
糸（新）一封度一弗（舊）三割五步
絹織物（新）一封度一弗廿五仙から三弗（舊）四割半
ブラシ天（新）一封度一弗から二弗四十仙（舊）五割
綿布（新）各号一封度四仙から十六仙（舊）七步半から三割
棉絲細物（新）九步から二割（舊）七步半から三割
苧麻程帽子用（新）三割舊四割
麥稈（新）一割三分から二割（舊）一割半から四割
釦類（植物性擬象牙）各行一グロス（新）一仙四分一 附加一割半（舊）三割半―四割
瑪瑙釦（新）一割半―三割八步（舊）一割半―四割
人形（新）従價四割（舊）三割半
花火（新）一封度八―十二仙（舊）六―十仙
安物ジューエリ（新）五割半（舊）六割
レース類（新）三割七步半（舊）六割
鞄、バスケット、帶革（新）二割半（舊）三割
パイプ（煙草用）（新）四割半（舊）二割半
落花生（新）一封度三仙（舊）八分三仙
胡桃新皮附一封度二仙半無皮五仙舊皮附無皮共一封一仙
葡萄酒（新）一ガロン一弗二十五仙（舊）四十五―六十仙
椅子座（新）二割（舊）十割

本社東京特電（日本電報通信社發）

大阪市物價騰貴
大阪朝日新聞の調査に依れば六月中大阪市の五十種商品物價は騰貴廿五、下落十八、保合七種にて平均指數二六八ポイント二三となり前月より六ポイント九上れ

美濃部鮮銀總裁
朝鮮銀行總裁美濃部俊吉氏は大連取引所金建變更に關し前拓殖局長官古賀廉造氏と結托せる說等ありたれば氏は今後斯る紛擾渦中に入るを欲せずとて近く任期滿るを俟て辭職すべしと

浦鹽駐屯軍更代
同第十一師團は近く歸還し弘前師團八月下旬前發更代すべし

六月貿易輸出入
六月中の對外貿易は輸出一億○七百五万円、輸入一億四千七百四万円にて一月以來の輸出合計七億四千八百十万円、七億九千七百八十一万円、共に昨年より半減せり、尚ほ六月末現在正貨は廿一億五千九百萬円にて四月十五日に比し三百萬円減せり

四月の定期市場
生糸手固く百四十八円、綿絲强硬二百四十三円、株式 郵船一円高百卅円、鐘紡一円廿錢高三百廿八円、東紡七円四十錢高百四十五円東株三円高百四十七円

尋人
石川武雄（東京）川崎孫太郎（沖繩）太田清一郎（宮崎）松井義平（山口）藤原勘藏（福岡）原田一郎（福岡）森士郎（山形）安嚴辰夫（不明）市岡源右工門（福嶋）伊藤進吾（長野）國原悔一（廣島）藤田定助（山口）
右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし
紐育帝國總領事館

日本の襲撃

ジャアナルの拜日論

恐日の繪入論文がジャアナルに出た。又例かと鼻の先で笑ひ飛ばせばそれ迄だが、モブサイコロジーを摑み新聞を賣る事を主眼として居る處に強味と面白味とがある。繪は有名なパワースの筆で＝アンクル　サムが望遠鏡を手にし、星條旗模樣の日傘の蔭に横臥する、脚もとに

▼太平洋の浪　が碎けて居る、側にレモネードのグラスがあり『軍備制限』の本が伏せてある青海を隔てゝ遠く水平線上に旭日の半圓があり『ジャパン』と記されてある。太陽の光線を遮つて無數の飛行機が中空に飛翔して居る。海上には艨艟數十隻砲煙を作つて黑煙を漲らして居る＝論文は酒好きの

▼ブリスベーン　の書いた者らしく『日本に載せられてる』と題して『一千の亞細亞の飛行機がダイナマイトや命を取るガスを投げ落したら、何うして我諸市は應戰するだらう？此論文を讀んで大統領へ手紙を出せ』といふ小見出しがある。それから斯んな事が書いてある＝夕刊ジャアナルの讀者は

▼最近の狀態　に於ての國家防衛問題を眞面目に考察されん事を切望する、吾人は一番金持ちの國民である、歐洲は幾十億の金を吾々から借りてる、それだから吾々を嫌つてる、我國土の肥沃なると人口の稀薄なるとが亞細亞を誘惑する、曾て亞細亞人が悍馬に鞭つて歐洲を蹂躪した樣に大空を通じて

▼吾人を脅す　であらう。吾人に之に對する用意が有るか？…外國の政府は戰艦の無能を認めてゐる、我政府も漠然と其を知つてはゐるが、我軍事當局の首腦は政事的に選擧されて一夜の中に商業の机から轉職した者であるから………、然し造船業者は儲かる、幾百億の金が個人經營の造船所に投資されてる

▼戰艦一隻の價　が四千万弗、一千萬弗の利益がある、輿論が許す間、或は次の戰爭が起つて米國の都市が爆彈や毒瓦斯の攻擊を受ける迄は、政府はビジネスと利益との名の下に戰艦建造に強制される、外國政府殊に日本は軍用飛行機に注意を集中して居る………、日本は鷹が鷄を襲擊する樣に

▼吾々を攻擊す　るだらう………將來の戰爭は空から來る、丁度今日迄の戰爭が長距離砲であつた樣に………、或日諸君が次の樣な題目を讀んだと想像し見る『紐育及び桑港が高空よりの砲擊にて非常なる慘害を蒙れり』『死傷者幾萬、商業及び住宅區域の中心一掃せられ、砲擊尙ほ繼續中。又敵の他の飛行隊は

▼市俄古方面　の内地へ向つて飛翔しつゝあり……』諸君は斯んな見出しを讀む時があるかも知れない、其時に準備が出來てゐなかつたら何うする？外國は徐々と規則的に高空交戰の用意を爲しつゝある、吾人も同樣手段を講じなければならない、若し兩翼に旭日を飾る飛行機が

▼白堊館の芝生　に降下して、操縱者即ち日本の高級官吏が敬禮しながら『一天萬乘の皇帝の命に由り、如何なる條件の下に米國都市の攻擊を中止すべきかを伺はんが爲に來訪せり』吾人は不必要なる破壞を悲しむ、而して未だ參戰せざる四千臺の豫備飛行機隊に

▼注意を與へん　とす』と言つたら何事が起るだらう？吾人は何の樣な條件をも容れなければならない、こんな事は歷史に幾度も起つてゐる……、是は大きさの問題では無い、戰機、智慧、準備とさうして迅速とが戰爭に主要の者である、肥えた鶩鳥が狐と對抗してるのを見よ、諸君は此國が鶩鳥で

▼日本が狐で　ある事を望まないであらう……、諸君よ、吾々は飛行機を持たなければならぬと思はないか、それは收賄者の手で無く、政府に由つて建造されるか、建造の能力と正直とが無いならば外國から買つても善い。同意の諸君は大統領に手紙を送つて此事を申請せよ、彼は喜んで

▼市民の意見に　傾聽するだらう。然し資本完全な組織、造船裝甲鉄材の利益などが過去の政府を支配して居つて、我國に船艦問題を强制して居るのを記憶せよ……。とジャアナルは甘い事を言つて民衆を煽動して居る飛行機建造の裏面に何が有るか知らないが、日本を道具に使つた處が面白い、頗る洒落てる、ジャアナルは時々日本を重要視して有用な道具に拜借する、同紙は排日紙では無い、拜日紙である。

倫敦の邦人

倫敦にて　喜代門生

日本人の血が血管を通つてる間は世界の何處へ行かうと日本人だが、處變れば品變るで此倫敦に居る日本人もやはり其れ相當の毛が生えてゐる樣だ。一概に言へば倫敦にゐる日本人は高等教育を受けて居るから自然と紳士階級が多いやうだが仲々然うはばかりはゆかぬ、やはり熊公も居れば八公も居る。今倫敦に居る邦人總てで七八百位は居るだらう、其大半は

▼銀行會社員か　商人らしい、其に留學生、官吏、料理屋の小僧等が其小部分を爲して居るだらう。アメリカを視察して來た邦人に言はせると『何んだ、倫敦の町の汚ないこと！』といつでもこれだ。日本の漫遊客は大概アメリカを通つて來る、玄關が餘り派手に堂々と構へて飾つてあるので奧座敷を來て見て失望する。紐育の大廈高樓を見た目には倫敦の家屋は誠に

▼見すぼらしい　だらう、然し嬉しい事には此處にはヤンキーズムが無ければ又排日のハの字も無い、ピカデリからオクスフオードの邊を步いたつて一つも嫌な氣がしない、それどころか近來は日本人に對して英人の感情が至つて善くなつた。皇太子殿下の御訪來以來日本人に對する英人の行動は著く變つた。どつしり腰をすゑた古い山高帽を冠つたジョンブル君の風彩には

▼彼等が元來お　人好しである事が頷かれるが、ハンテングや庇の廣い三角頂を形造くるヤンキーズムの帽を見たばかりで精力主義黃金万能主義の骨頂が知れる。歐洲戰爭の結果一時は世界金融の中心は倫敦から紐育邊へ轉換するだらうと思はれたが今見る處ではまだ然うは言へぬそして戰爭中に世界の註文を一手に引受けてゐた米國も今では其販路を英國の方に

▼奪はれつゝあ　る『ウエート　アンド　シー』主義で以て最後にはやつつけてやると構へてゐるロイド　ジョージ　の魂膽が窺はれる……。林大使の評判は新聞で見る處に依るとなか〳〵善いやうだ、先日リージェント　パアクに皇太子殿下の奉迎會があり其時林大使の挨拶があつたが、底力のある徹透した聲を聞いた時は頼もしい感じがしたつた、倫敦の同胞に望む事は

▼もつと自由に　外人に交つて貰ひたい事だ、やつぱり島國根性の所爲か世界的の大思想に欠けてゐる、生來の趣味の自然愛好的禪的詩人的或は一種獨持の風流趣味を以て超然して居る風があり、一面に於て偏屈固陋狹量である。ピカデリからボンドスッリート或はオクスフォードの邊、倫敦の塲末到る處に同胞の姿を認める、二人か三五人彼等は常に友と並んで步いて居り

▼彼等は大方高　等敎育を受けた者であるが、揃ひも揃つて顔色の優れないこと、青ざめた顔に眼鏡を掛けてゐる、そして其步き方のノンコさと來たら誠に情け無い、なぜもつと快活に元氣善くなれないものか、折角倫敦に來て居ながら何といふざまだ、上流の交際は出來ぬとしてもせめて孀を彼等が四周に通じてゞーく活達の氣を養つたら何うか。

國際聯盟會議

歐米婦人大學生の

七月初旬英京に

世界の大政治家大智慧者が集まつ　捏ね上げた國際聯盟が、出たは出たが引つ込時を失つた芝居の幽靈の樣に、宙に迷つて甚だ面目を失つて居る時に、是は亦世界中何處も同じに、參政權は得ても未だ〳〵遠く男子の足下にさへ寄せて貰へない歐米の婦人が、男子に一步先敬して國際聯盟の理解を計るために婦人大學生が國際聯盟會議の第二回の會合を英京ロンドンに於て七月初週の一週間を保うといふ活動ぶり、其手際の鮮やかさ。參加國は英米佛伊、和蘭、デンマアク、ベルギー、スペイン、スウエーデン、ノールウエー、ポーランドの十一個國、會長はロンドン大學のカロリン　スパアジオン教授、會の第一目的は國際的の友情を增すと云ふにある。然し此外にも婦人教育の向上、婦人の地位特に婦人教育者の地位の向上及び男女教員同權などいふ項目もある。此婦人教育者男女同權地位の向上といふ点では全米教育者の九十五パアセントといふ大勢が女である米國に取つて、米國婦人には決して小問題ではあるまい。而して會の目的を貫徹するために此聯盟會議では、世界各國の大都市に社交クラブを設置する計畫を立ててゐる。

季節御料理

そばかけ鯛の黃金煮

鯛を適當の大いさに切り味淋をふりかけ五分間立つて醬油をかけて置く、丼に鯛を入れ其上にそばを盛り熱した蒸籠の中で十分間蒸す、卵を割つて入れ善くかきまぜ之に三倍の冷めた煮出し汁と一茶匙の醬油と味淋を少し入れて味つけたのを蒸した鯛の上へかけ又蒸籠の中で五六分間卵が丁度卵豆腐の樣になる位まで蒸し取り出して之に葱を細く刻むだのと淺草海苔の揉むだのとを添へて出す

人魚を釣る樂み

籠らんの和尙が日本へ歸つて人魚を釣つた、和尙の餌に掛つたものだけに詩を解する美くしさがある、綺麗な尾鰭を思はせるやうな人魚の歌は決して水臭く無い………

蜜月の旅にて　　　てる子——

神さびし園のあたりのなづかしさうな芝を吹きぬ初夏の風

並びゆく君が帽子とわが傘とうつれる影もをもはゆきかな

詩



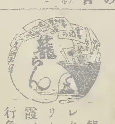
詩のニューヨーク

イースツサイヅ（一）

ビークルの音夜も晝も
ゴロリ〳〵ガラリ〳〵と
絕ゆるひまの無い
ウエスツサイヅ、
それに比べて
イースツサイヅの
夜の靜けさ！

塵
あくた
ノイズ
ユダヤ人
東ユーラブの國々の人、
かりそめに餓鬼と呼ばるゝ
ちまた溢るゝ人の兒のむれ、
ごた〳〵した
イースツサイヅ。
されど夜となり時の來れば
皆治まりしじまに歸り、
更けゆく夜を机に向へば
深山の奧の世の靜けさ。
イースツサイヅの
夜の靜けさ！

——ヨーサン——



朝露に濡れたレタスの葉のグリーンに灰色の霞がかゝると流行色の紅紫になる迄は分りましたが夕暗に朧ろに浮ぶキャベジの葉に青白い月が映したら何の色になりますか（色盲）▼國民の選良だなんて大きな顔をして其言ふ處を聞けば徽の生ねてる二十年前の物の燒直しだし又或男は壯俳の聲わ色に浪花節語りの似ね見たいの節を附けて支離滅裂の事をホザクあれで莫迦にされなかつたら御なぐさみだ（陣笠）▼和尙去つて以來籠の振はざる事甚だしい一體編輯の連中は何シチョル（ザル坊）▼數にもならぬ代議士を捉へて國民外交の爲に歐洲行の旅費が貰ひたいと賴んだ誇大忘想先生があつた（困り者）▼日運の總會は定數以上の出席者があつたに拘はらず金穴役員が欠席したので流會したとは何たる事だ（一會員）▼暑中御見舞狀が澤山來るが囊中寒く到底一夕の豪遊などは出來ぬと机を隔てゝ話し合つて居るが餘程世の中は不景氣と見ゆる（下町廻り）

反日感情の瀰蔓に對して

在留邦人の注意を望むと

親日獨逸系米人某氏は語る

一般的反日 氣分が近來米國全州に亘つて橫溢し表面日米親善論を高調し乍ら案外底力ある暗流が駛りつゝあるの事實は具眼者の留意に値する点であるが、所謂反日氣分は目下の處在留邦人に對する敵愾心の發露ではなくして國際的競爭より起つて來たものである。乍併近來ボツ／＼と紐育附近でも排日氣分が個人的に現はれる兆候を呈した。一例を擧ぐれば邦人紳士某々氏等が米人のゴルフ倶樂部に米人會員を通じて入會を申込んだ際に體裁よく謝絶された。段々其眞相を訊いて見ると「日本人は一旦會員になると無暗に友人を引連れて來て遊ぶ風がある甚敷は一人の會員が毎日曜日に三人も四人もを招待する。之が當然の影響として純然たる會員中不便を感ずる者が出來るのである」と批難して居る。亦他の理由は

君子國紳士 は英語を使用せずに高聲で騷ぎ合ふ癖があるといふのである。是は多少無理な嘶であつて英米人が東京の杖球倶樂部で競技をする際には矢張り勝手に自國語を遣つて居る若し日本人の會員から此点を批難したとすれば英米人は何と答へるであらう。唯日本人の常癖として近所構はず興に乘じて笑ひ罵るのが耳に障るのである。最近予ば所用あつてヨンカース市から街車に乘つた、或日曜日午後であつたが二三人の盛裝した日本の紳士が乘つて居た自動車は街車がある街角で停つたにも拘はらず自動車取締規則を無視して疾走して馳せ拔けた。スルト街車の車掌は憤慨して次の如く罵つた『彼等黃色奴が傲然たる態度を執りて米國の法律を侵犯するに對しては何時か膺懲を加へて遣らねばならぬ』と

自動車疾走 問題は決して大問題ではないが斯くの如き小事件こそ在留日本人の最も注意すべき点である。折角日本人に對して好感情を有して居る米人をして惡感情を持たしむるとは非常な損害である。其他舞踏會に於ても料理店に於ても將た旅宿下宿屋に於ても孰れの場所孰れの時を問はず米國の道德習慣法律を無視して顧みざるが如き態度を示すとは愼まねばならぬるが、獨逸人も日本人と同型の癖はあるが、日本人自身は現在最も世界の注目を惹いて居るから相共に戒飭する必要があると信ずる

在留邦人 州別人口調査

華府商務省報告

千九百廿年を以て調査せる華府商務省國勢調査局の報告に依れば米國全州に於ける在留邦人總人口は十一万千二十五人にして千九百十年の統計七万二千百五十七人に比し三万八千八百六十八人の增加にして加州地方に於ては千九百十年に比し三万五百九十六人の增加となり全州在留人口增加數に對し加州は其七割八分强を占め居れり。而して紐育州附近の數州在留人口表を示せば左の如し

州名	一九二〇	一九一〇
ペン	二五三	一九〇
紐育	二六八六	一二四七
カネクチカット	一〇二	七一
マサチユセット	一九二	一五一
新城西	三二四	二〇六

松昌洋行の勝訴

山本唯三郎氏の經營しつゝある松昌洋行は紐育に於ける代表者船長玉井良一氏をして佛加瀛船會社を相手取り影嶋丸船價十八万磅支拂の請求訴訟を提起せしめ豫て審理中なりしが當地高等法院に於て六月卅日原告の申請を容れ勝訴の判決を下したり

興東貿易の新設

前古谷西村商會創立者たりし古谷竹之助氏は今回東京に於て資本金廿万圓を以て興東貿易株式會社を組織したるが社長に鹽原又策氏、專務取締役に古谷氏並に石川清氏就任し、取締役に草信竹治氏監査役に福井源次郎、畔道文藝二氏、相談役に原邦造氏就任したる由にて紐育出張所は草信取締役主任を兼ね一般輸出入業に從事する旨發表せり

教會の日曜晩餐

西百八丁目紐育日本人エムイー教會にて寄宿舍を開始せるは既報の如くなるが同教會青年會後援の目的を以て加藤牧師夫人中心となり有志婦人の援助を得てサンデーサパーを調理し安價に食事を供し純益金は寄附して同教會[illegible]

●古倫比亞大學夏期講習 古倫比亞大學夏期講習會は毎火曜及び木曜日午後三時より開會し英支日各國語を教授する由なるが特に英語科にては七月五日より八月十二日迄土曜日を除き讀書作文會話等を懇切に教授すと

●西比利亞丸出帆日變更 東洋汽船會社の同船は七月廿日桑港出帆の豫定なりしが搭載貨物其他の干繫上翌廿一日出帆に變更せる由

●美以教會文藝部 西百八丁目三二三番に於ける日本人美以教會內青年會文藝部にては來る八日午後八時半より『現代に於ける基督教の急務』の題下に會員の五分演說あるべく一般同胞の來會を希望する由

●井上一次氏 前華府大使館附武官陸軍少將、第五師團司令部附を命ぜられ本月九日出帆の便船にて渡英の上歸朝

●山中商會舟遊會 店員一同は來る九日ロングアイランドのバビロン方面に舟遊會を催す由

●久米民十郎氏招宴 洋畵家、去る一日夜ラインランダー夫人マダム ルブラン フツクス氏並に早川雪洲氏夫妻を日本倶樂部に招待して小宴を張れる由

●日庭倶樂部近況 去る三日會員の紅白試合を開催し頗る盛況を呈したる由なるが來る八月第一日曜日を期し第二回試合を催すべく準備中なりと

●三井店員消息 三井辯藏氏は今回監督役に任ぜられ▲當地支店員たりし三井高光、益田克信の二氏は西比利亞丸にて賜暇歸朝▲倫敦副支店長井上愬助氏三井鑛山會社員荒木道氏は四日渡英▲三井砂糖部主任宍戶千頴氏滯紐中の處去る五日出帆アクキタニア號にて渡歐

●臺灣銀行員消息 土井孫次郎氏は西比利亞丸にて來米寄紐倫敦支店に赴任▲佐藤淳氏は紐育支店詰として本月中旬頃來任する由

●渡英三件 滯紐中なりし東北大學教授村上時次郎、學習院教授遠藤金英、岡田邊隆次の三氏は本日出帆アドリアテイツク號にて渡英の筈

●田中銀之助氏 田中銀行頭取伏見丸にて來米今週々末頃着紐の豫定

●山田飯塚兩氏 日本石油會社員山田賢象、飯塚知信の二氏は去月末着紐八月中旬頃渡歐

●上杉純雄氏夫妻 シカゴに在りたる同氏夫妻は此程來紐

●北濱留松氏 去る卅日出發歸朝の途に就く筈の處所用突發當分滯在する由

●山中定次郎氏 大阪山中商會社長、山中吉郎兵衛氏同伴近々來紐する由

●赤司絹子夫人 山中商會店員赤司龍一氏夫人、去月末來紐

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈でありますが何分御送金の程を願ひ置き并尚本紙購讀料並に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於しは其責に任じませんから併せて御注意申上并

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. 711) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 740. SATURDAY JULY 9 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Midzutani, Proprietor and Publisher
Subscription Rates 5c. a copy, $5.00 per year, postage included
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

愛蘭と朝鮮

英帝國の癌種と信せられたる愛蘭に曩にシンフエン黨の一味に依りて獨立共和國の出現を宣言し、首領デヴアレラ氏を推して大統領に任じ、自稱內閣を組織 領事館を紐育に設置して盛に虛勢を張つてゐたが、斯の如き建設的運動は殆んど形式であつて、愛蘭に於ては掠奪、暗殺暴行等に演せられ英帝國から戒嚴令執行を宣布したに拘らず寧ろ無政府の狀態に陷り流石のロイド・ジヨージ氏も可也受太刀の捜得であつた。然るに最近倫敦に開かれた首相會議の問題に上つた結果議論の焦點は日英同盟條約更新から愛蘭問題に移つた。南阿の首相スマッツ將軍のダブリン微行の使命は恐らく首相會議の產物であつたのであらう。孰れにせよ愛蘭に於ける秩序を恢復し、安寧を維持することが刻下の急務であるのは疑ひなき所であるから、トランスヴワール、加奈太、濠洲等英屬領の半獨立的自治權の樹立を參酌し多年の懸案たる愛蘭問題を解決せむと苦心しつゝある次第である。是れは日本の友邦たる英帝國の利益と協調との上から考へて吾人の慶賀に堪へざる所である。

抑も愛蘭問題の根本的解決がグラッドストーン氏時代に於て提唱せられたる如く當時に在りて比較的廣義な自治權を愛蘭人に賦與したならば、大戰中の樣に獨逸から窺窬される弱點を暴露もせず、一部米人の輕跳浮華なる『最負の惹き倒し』に逢つて無謀な爭鬪を企圖しもせず隨つて英人と蘭人との生命財產をも毀傷することを尠くして了つたであらう。乍併英國に於ける頑强にして不公正な分子の勢力が日本の官僚と均しく相當に根强かつた爲めに歷代の英內閣は指を愛國問題に染むる每に內部からは帝國主義者の攻擊を招き外部からは愛蘭獨立黨の反噬を被つたのである。愛蘭問題の漸く解決せむとする曙光を認むるに當つて、本は是れを對岸の火災視してはならぬ。想ふに朝鮮と日本との關係も征服者が被征服者を遇するの態度と心理とを繼續するならば、假令朝鮮人自身の文化の程度が低級であり、獨立の實力を備へないにせよ弱邦の救世主を以て自任する米國若くは他の有力なる方面から高壓を受け頗る不面目なる立場に推し詰められぬとは斷言出來ぬ故に宜敷前車の轍を履ぬ樣先手を打つの方針を執り具体的に朝鮮及び朝鮮人將來の康福を收むべき成案を作つて、之を發表すると同時に實行の責に任ずべきは故國當局有司の必然に考量せねばならぬ重大な問題である。徒らに過去と現在とのみに執着することは畢竟日本自身の前途を禍するに外ならぬであらう。

本社東京特電（日本電報通信社發）

齋多政府米公使通過拒絕

前米國駐支公使クレーン氏の莫斯科經由歸米は齋多政府にて同氏の通過を許可せざる爲め不可能となり同氏は旅程を變更して橫濱經由歸國する筈なり＝五日發

日本の輿論と三國協商說

日英同盟更新の徑路は其後局面展開して日英同盟を一ヶ年繼續し其間に於て新同盟を締結す可きか或は日英米三國同盟を締結すべきかが新問題の焦点となり輿論の趨勢及び識者、當局の意見としては該問題と軍備縮少問題とを聯結して日英米三國協商を成立せしむべしとの說最も有力なりと認めらる＝五日發

墨國原油海洋丸にて到着

帝國海軍にて淺野物產會社より買入る可き墨西哥原油二万二千噸の內七千噸は海洋丸に搭載して去る二日橫濱に到着したるが同船は右原油を山口縣德山町に於ける海軍燃料所に納附の爲め出帆し納入後再びタンピコに直航すべし＝五日發

失業者數增加と勞働爭議

古河合名會社調查部報告に據れば六月中に於て事業縮少若くは休業の結果生じたる失業者數九千五百二十一人にして其職業別比例は造船業五割四步、炭坑業二割六步、機械工業一割七步雜三步にして其地方別は神奈川縣四千二百八十九名、福岡縣千八百三十名大阪府千二百八十八名東京府九百五十六名なり。尙ほ六月中に於ける勞働爭議數は三十六件に達し前月より十七件增加したるが失業威脅を背景とせるもの多くして抽象的要求なる團体交涉權の如きは一種の流行のみにして眞の原因に非らずと云ふ。＝五日發

山階宮武彥王殿下御壯擧

山階宮武彥王殿下には本日橫須賀東京間の往復飛行の御壯擧を試み給ひ親しく飛行機を操縱して頗る價値ある飛行を完了し歡呼の裡に無事着陸遊ばされ多大の成功を收め給へり＝五日發

備考 殿下は故菊麿王殿下第一子に在はしまし明治三十一年二月十三日御誕生、海軍水雷學校普通科御卒業ありて現に海軍少尉として橫須賀鎭守府に御勤務中なるが夙に飛行機に關する御研究を積ませ給へり、皇族にして長距離飛行を試みしは實に殿下を以て嚆矢とす

金建支那商人に打擊無し

支那滿洲の實狀を踏查せる信憑す可き筋よりの報道に依れば支那政府の大洋金建に關する抗議は單に同政府の既定政策の遂行のみにて金建採用は實際支那商人に打擊なしと云ふ＝五日發

軍備制限問題論議と元老

米國聯合通信社特電

海軍々備制限問題に關し諸種の報道を綜合するに日本は不日正式に英米二國と協商を開始するの途に向ひつゝあるものゝ如し。特に最近東京に於ける山縣松方等各元老間に交換せられたる意見として傳へらるゝ所に依れば日米關係は最も重大なる論議の題目となり居れるが東京日日新聞は日英同盟條約の廢棄は海軍々備問題の前提として目下日英兩政府に於て研究せられつゝあり。恐らく右は廢棄に歸するならむと報道し。米國の同盟反對意志を尊重し同時に三國協商を成立せしむるは策の得たるものなりと論じたり。日英同盟條約に最も周密なる關係と智識を有する前外相加藤高明子爵は若し英國政府にして同盟繼續に反對するならば廢棄するも不可なかるべしとの意見を有する旨各新聞紙は發表したり＝七日東京發

日本の戰時的太平洋防備

最近倫敦に於て蒐集せる各方面よりの情報を綜合するに日本は委任統治の規定を無視して南洋諸島に要塞築城飛行機根據地其他の軍略的設備をなしつゝありて現に橫濱よりマリアナ島に到る中間の小笠原島には最も堅固なる要塞を築きたるは瞭かに對米及び南洋委任統治諸島保護に關する重大意義を含める防備なりと認めらる。小笠原島のみに對する日本の第一次防備は約百三十万圓を要し昨秋同島及び南洋群島を撿分せる海軍大佐永電三氏の計畫に拘り小笠原島には長距離海軍重砲數門を据附け、二ケ所の海軍飛行根據地及び一大潜航艇根據地を建設し、其他の琉球諸島は十二吋砲を有する堅固なる防備線を連鎖的に建設して日本海南方の關門を扼する設備あり且つ三宅島には既に宏大なる海軍飛行根據の建設を終りたりと稱せらる。尙ほ委任統治の南洋群島の軍事的設備說に關しては曩に日本陸軍省より正式にマーシアル島及びカロリン島の軍備は事實無根なりと否定し來りたれ共マリアナ島の軍事設備に關しては一言も費さゞるは事實なり。而して日本がマーシアル及びカロリナ島に名目のみの民政署を置きてヤップ島其他の重要島嶼を海軍管理の下に包括せるは委任統治權を永久的に支持せんとする意志に外ならずと倫敦消息通は觀測し居れり＝七日倫敦發

同盟成否近く發表されん

英首相は來週月曜日米支回答後日英同盟に關する發表をなす可く期待し居れるが英領土首相會議今日迄の經過より考察すれば日英同盟條約の繼續は條約項目の修正或は干繫諸國と明確なる諒解を得ると否とに拘らず米國、加奈太及び支那等に對し同盟が與ふる疑惧的抗議を商量して同盟條約を破棄すべしと信せらる。首相會議に於て加首相は極力同盟に反對し濠洲首相は寧ろ贊成の態度を示し居れり＝七日倫敦發

日英同盟條約と英米論調

日本の國際的孤立を如何せん

英國の所說は區々 米國同盟を嫉視す

◇同盟條約 の當局たる英國の態度は既に說明せる如く國論未だ統一せざるがフランク・サイモンドの論議に聽く迄もなく大戰以降英帝國本國と屬領との關係は漸く一變の兆候を呈し動もすれば各屬領相獨立せむとするの傾向を帶び本國は事每に鼎の輕重を問はれつゝあり、唯彼等の獨立國たるに至らざるは海軍力の微弱なるに存するとさへ評せられ居る次第なるが、米國は千九百二年始めて日英同盟條約の締結せられたる當時と國情及び國策に於て千里の懸隔あり新聞雜誌の論調は勿論多少なりとも極東問題を研究し若くは既に理解せりと稱する米人の意見は大体に於て同盟無用論たるに一致し、假令米國か日英兩國政府に對し直接抗議を提出し得ざる地位に在るにせよ亦假令國際聯盟に加入し居らざるが爲めに聯盟の憲法と日英同盟の精神、明文と符合せざる點を發見せるにせよ自ら進んで干涉容喙を敢てする程に非常識にあらざれ共同盟を悅ばざるは殆んど否認の余地なき迄に明白なる國論なりと謂ふべし。

◇平生日本 を善意に解釋し居れるノウトルックの如き本月六日刊行の同誌論擅に於て消極的に同盟條約存續の理由なきを指摘したり曰く『海權は國際の危機に當り世界の通路を支配すべき力にして英國の海權と伊佛の海軍力と最後に米國の海軍力とを合せて世界大戰に捷利を占め得るものにして制海權を把握する一國は時宜に依りては他國の死命を制するの威力を有す』と說き西洋に於ては英國東洋に於ては日本が此制海權を有し居り米國は此中間に介在するが故に何等の猜疑と念慮なしとするも隣邦たる日本と英國との如何なる協定に對しても密接の利害關係を有するは當然なりと云ひ、英國屬領代表者の同盟不必要論を引用し、英屬領が米國との親交を欲するの意切なるものあるに依り是を以て米國と彼等との關係を無視するが如く感ぜらるとの批難を英國に試むるは寧ろ英國の爲めに採らずと評し、事實は西半球に於ける英語國民の是認せざるが如き行動が此同盟に依りて將來窒起すべきや否やにあらずして米人、加奈太人、濠洲人及び新西蘭人は大なる國際政策の上より過去に於て列國が弱邦を犧牲として彼等の利益を增進したるが如き方法を悅ばざるなり。一例を擧ぐれば日本が支那に對して試みたる二十一個條の要求の如き亂暴なる措置を是認する能はず。是れ國務卿ジョン・ヘイの高唱せる門戶開放機會均等の主義と相去ること遠きものにして日本の極東に於ける或る種の行動は英帝國は暗默の間に首肯すべけむも米國及び英國の屬領は之と一致する能はず。

◇日英兩國 武力の防禦的措置としては同盟は既に其生命を失へるものなるが將來四半世紀の間は極東は最も發展すべき地域にして英國が此方面に同盟條約を結び其双腕を扼さるゝは果して其利益とする所なりや否や、勿論吾人は英國と何等の協商をも必要とせず。況んや英國との同盟條約を締結するに於てをや、兄弟は斯の如き何者をも必要とせず。然れ共吾人は他の方面に於けると同じく極東に於ても双互に共通の目的に對して活動し得べしとの保障を要求すと結びたり。アウトルック誌の所論は畢竟英語國民は互に提携すべく相乘離すべからずと云ふに在りて英國が日本と結托して極東の巨利を壟斷せむとするの政策を把持せざらむことを望むに過ぎず。米人の日英同盟に對する神經が斯の如く過敏なるは抑自家の利益を擁護するの念切なるものあるに依る。特に輓近日本の勃興に對しては吾人が想像以上の妬心と對抗心とを有し居れるは言外の意を忖度し得る者の首肯する所なるべし。華盛頓ポスト紙は曩に英米關係を論じて日英同盟に言及したるが所論は當面の同盟批判を避けて頻りに英米の親交を力說し、兩國の平靜なる輿論は完全なる國民的諒解に依り如何なる問題をも平和的解に決し得べしと聲明せり。

伍廷芳架電

無意味の反日論

支那南方政府大統領孫逸仙氏の代表者は本日華府に於て同政府外交總長伍廷芳氏の署名せる電信を發表したるが、該電文の大要に曰く『吾人は南部支那の平和を維持し產業の擴張と國民の安寧とを謀りつゝありたるも北方政府の軍閥者流は日本よりの資金を獲て廣西省政府を指嗾し過去三個月に亘り廣東地方を威嚇し住民の平和と侵害せり。南軍の捕獲せる武器を檢査するに皆日本品にして北軍の指揮官は中村大佐なり吾人の探知したる所に依れば日本汽船小河丸は武器彈藥を滿載して目下上海に繫留しあり近日廣西軍に之を引渡す計畫なるは明瞭なり吾人は米人の救援を哀請す』と蓋し南方政府は既に日本の援助を受くるを得ず日本が嚴正中立の態度を執り居れるを諒知しながら米國側の同情を仰がむが爲めに誇大の電信を發したるものなるべし＝七日華府發

東宮御歸航

テユーロン出發

五月以來歐洲各國を歷訪せられつゝありし東宮殿下御一行は明日を以てテユーロン港を御出發地中海を經て御歸航の途に就かるゝことゝなれるが東宮殿下は巴里御出發前深厚の謝意を表する旨聲明書を發せられ頗る好印象を與へ給へり＝八日巴里發

英米の協商

對條約意見交換

首相會議は外相カーゾン卿を通じて米國大使ハアヴエイ氏に對して同會議に於て日英同盟條約討議中なる旨を通告し同時に米大使の意見を徵したるものゝ如し。外相と米大使とは昨五日長時間の會見を遂げたるがダウニング街當局者は條約問題を嚴秘とし居れるが爲め內容を窺知するに由なきも目下懸案中なる該問題に對して米國政府の內意を聽取せんとしつゝあるは事實なりと信ぜらる＝六日倫敦發

對支借款說

日本と北京政府

信ずべき筋よりの報道に依れば北京政府は財政窮乏の結果日本政府より若干の借款を爲し不取敢三百万弗を領收し之が擔保として漢口及び天津に於ける前獨逸租界を提供したりとの說あり。漢口租界の保證條件は從來揚子口河畔が英國の勢力範圍內たりと認められつゝありし爲め當地にては意外に感ぜられ居れり。然れ共是れ恐らく英國が支那の西北部に於ける活動に依り日英の諒解成立したる結果ならむか＝六日上海發

歐洲戰後の新現象
巧妙な婦人の犯罪
▼非跡を晦らます手段に▲

尙言葉を續けたバアンス氏は『犯罪の種類及び方法は時代によつて違つてゐるが、其はいつの時代でも同じである。而して女が助けて居る犯罪が成功してゐることも同じである。殊に歐洲大戰後に著しい事は男女協力しての夜盜稼ぎである。現代の特色とでも言はうか。先づ女が種々の方法で平常目星をつけてる家の樣子を探りに行く、それから手筈をきめて仕事に取りかゝるのである。これ等の事は大戰前には無かつたのである。女が自動的にかうした犯罪を行ふ場合には、動機は十中八九までが[illegible]物が多い。美く[illegible]物か[illegible]れる。而も多くの盜みで無い處に女の微妙な心理作用が讀める。万引は年々犯罪數が增してゆく傾向がある。

萬引と共に著く殖えて來てるのは女の賭博である。か是は万引などをする階級とは全々別な一階級で、もし彼等自身が前に盜まれて居なかつたなら、盜人の方へ同情する連中の側でうら[illegible]。

女の犯罪者を十分に罰しやうとした法廷が失敗するのは、悔悟させやうとするからである。今日女であるから犯さないといふやうな罪惡は一つも無い。事實女の犯罪者の殖ゑる事は驚くべきものである。然し私はまだ女が自然に、その天性としては決して罪を犯すものでは無く、是に逆ざからうとするものであるといふ私の信念を棄てることはできぬ。而して犯罪者でも、善い指導者を得るなり、善い境遇に置かれるなりするときは十人が十人まで悔悟して善良な本性に立ち反るものであることを信ずる者である。

『なぜなら、犯罪の無益を說いて心服させ得るのは、男よりも女の方が數等容易である。是が天性女に犯罪的傾向の弱い事の何よりの證據である。男はなかなかそんなわけにはゆかぬ。

事實から判斷しても、銀行破りと云つた樣な大泥捧には女は一種の恐怖を抱いてゐる。往時行はれた滊車の中の巾着切りと云つた風の事は殆んど女の專門であつたが、それすら今日は跡を絕つた。

一度悔悟したら正直で人間が堅くなるのも女の方がたしかに思はれる。尤も生れながらにして犯罪性を帶びた女のあるのも事實である。然し是等は寧ろ取り除けとして考への外に置くべきものゝやうに考へられる』と。

然しサツカレイのカサリンを例に引くバントン氏は『最近私が經驗し且つ研究した若い女の犯罪者の多くから推斷すると、どうも近頃の多くの若い女たちは道德的觀念に欠けて居るやうに思はれる。さうして是等の女たちを犯罪に導くものは——それは殆んど金であると言つても宜しい。

彼等は金が欲しい、必要だ、と思ふと、何の躊躇も無く罪を犯す。さうして惡い事をしたとも思はない。

勿論、道德觀念が欠けてると總ての社交界の婦人達に言ふのではない。

最近捕へられた盜人の如きは數人の年少者の一團であるが、事實の明かになるにつれて、それは全く惡戯の樣なものだつたと、彼等は平氣で言つた。

道念の欠如と共にもう一つ欠けてると思はれるのは正不正の念である。今の若い女達の間に殊に目に立つのはこれである。而も法廷に立つた時の彼等は涙に泣き濡れて殊勝に見ねるが、それも殆んど空涙なのだ。うつかりして居ると必らず一杯喰はさる』

對支外交刷新の爲
日支經濟同盟提唱
▼高橋藏相意見書の内容▲

本紙特電所報の如く五月下旬高橋藏相は一篇の對支意見書を起稿して山縣西園寺両公松方侯原首相以下各閣僚及び臨時外交調査委員會等に配附して贊意を求めた。是は現在の對支方針なる所謂日支親善や、退嬰的な所謂不干涉主義を一擲し、百尺竿頭一歩を進めて新たに我國百年の積極的對支政策の大計を樹立せんとする處に發足した論議で、全篇十六頁を

四章に 分ち、各章を更に數項に分ち、我國は五大強國の一なりと云ふも而も將來其地位を維持して其名の實を發揮しやうとするには、何うしても不盡の物資を確保して居なければならぬ。然るに我國は此点に於て全く資格が無いと云ふも不當で無い有樣である。そこで我國としては是非とも、未發の寶庫である處の隣邦支那と徹底的に提携し、我は彼を開發して物資の不足を補ひ、彼は我に依て領土の保全を安固にし、彼と共に慶福を受くることに由つて我は能く強國たるの面目を發揚し、東洋の平和を不動の基礎を置くの外は無いのである。我は元來是を以て我理想としたのであつたが、唯世界に瀰漫する

帝國主 義的思想に累せられた手段を執つたが故に支那國民に誤解され、遂に今日の如き漫然たる日支親善とか、退嬰的な不干涉主義とか妙な外交方針を執るの外無きに至つたのは甚だ遺憾である。今や我國も四圍の情勢に鑑みるときは到底斯る狀態で推移する業は許されない、それには加藤前外相か執つた廿一個條中の或者の如き實効は無くて唯徒に支那國民の感情を害するに過ぎない協約の如きは此際我から進むで破棄すると共に、文明的、社會的、經濟的に彼の開發誘導に努めて、玆に根底ある

日支經 濟同盟の成立を標榜して、行詰つた我對支外交に一脈の淸新なる生命を注入せんとするに外ならぬ。而して差當り支那は非常に財源に困難な立場にあるのだから、寺内々閣時代の樣な事はせずに、公平な方法で盛に我國單獨でゞも借欵に應ずる事とし、斯て日支經濟同盟の實現さるゝに至らば、是に依て我國が強國たるの根底をなす處の

極東の 富源の獨立を確實にする事が出來ると云ふものである。勿論此理想の實現はあくまで平和的、經濟的、協調的の方法に據るのであるから列強の猜疑反感を買ふ樣な事は萬々之れ無からうと思はれるけれど、万一此我百年の大計の遂行に對して不當なる反對や妨害を敢てする者が有つたなら、我は四國借欵團を脫退してもかまはないと云ふので、議論は多岐に亙つて居るが大約斯の如きものである。而して是に對する各元老閣僚外調委員等の意見は如何と云ふに

山縣公 が先づ贊成し、藏相が閣議で說明した際にも此趣旨に對しては一人も反對する者は無かつたといふ事である。今日の處ではまだ藏相一個の私見に止まり、首相の如きも論旨には贊成で、只實行上に於て多少の疑惧を有する樣であるが、實業界方面にも多數の贊成者があり、且つ本來反對すべき立場にある軍閥の頭目たる山縣公迄が時勢の推移の然らしむる處か熱心なる贊成者であるので、其實現の可能性が增され、新對支政策意見は今や多大の注意を集めて居る。

米棉豫想額

米國農務省が發表した本年度の棉花收獲豫想額は八百四十三万三千梱で、前年の收獲に比較すると約五百万梱、千九百十四年の最大收獲に比較すると八百萬梱の大減收で、最近廿五年間の最少額である。而して棉花耕地積は昨年より二割八分四厘少く千九百年以來最少面積の記錄を造つてゐる。

本社東京特電（日本電報通信社發）

滿鐵社長赴任期

南滿洲鉄道會社新社長早川千吉郎氏は十六日東京を發して赴任の筈なるが在滿洲社員は今後理事の候補は社員の中より出し正副社長は理事中より選擧すべきを決議し此旨早川新社長へ電送したり

小野鐵工所休業

大阪の同鐵工所は罷業職工全部を解雇し工塲を閉鎖して休業せり

銅器使用を鼓吹

日本産銅業者の水曜會にては內地銅界不振救濟の一方策として近々カツパツプート使用鼓吹の文書を發表する筈なり

馬淵知事承諾す

安藤謙介氏辭職以來市長後任者を得るに難みつゝありし京都市は遂に現京都府知事馬淵鋭太郎氏の就任承諾を得たり

大分共進會疑獄

同會の慰勞金分配より疑獄起り新妻前同縣知事は今日檢事の審問を受けたり

興銀の今季配當

前季より一分增し即ち九分と決せられたり

【以上七日發】

賠償染料の處分

調達賠償染料の今日まで神戸に到着せる分十一二万キログラムに及び政府は之を市塲に出して賣る豫定なるが一時に此多額を賣るは市價の動搖を來さす恐れあればとて少量づゝ漸次賣却する樣當業者より政府に請願せり

事業費國庫債券

臺灣事業費及び鐵道事業費國庫債劵五步利附、賣出價格九十三円、千百四十七万九千三百円は臺灣銀行と大藏省預金部にて引受け一般公募はなさゞる由

【以上七日發】

本年上半期實績

大正十年一月より六月三十日までの內地實業界諸般の報告を綜合するに共統計數は昨年に比して何れも大なる減少を示し、整理期に於ける財界の緊縮狀態を語りつゝあり

▼本年度上半期　全國九十四の手形交換所に於ける交換額は三百四億九千五百万円にて昨年同期より三割一分を減少なり

▼上半季に於ける銀行會社の擴張或は新設事業資金合計は十八億八千六百十四万円にて昨年の同期より實に三十五億千七百万円の激減なり　三井銀行調査

▼本年上半期の　國債、地方債株式等の拂込高の合計は五億九千八百四十四万円にて昨年の同期間に於けるものに比しては七億五千四百八十四万円の減少なり　勸業銀行調査

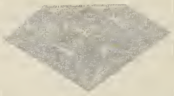
【以上六日發】

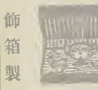
墨西古原油到着

帝國海軍にて淺野物產會社より買入るゝ墨國原油二万二千噸の內七千噸は海洋丸之を運びて二日橫濱に着きたり【五日發】









新式航空船
米國海軍所屬

曾て英國の航空船アール三十四号が米國に回航して世界の耳目を驚かしたが、より大なるより新式の航空船＝米國から英國へ註文したもの＝が來月頃英國から米國へ來航する事になつてゐる。此船の色は鉄灰色で、舵機と軸と艫と船腹とに米國色赤、白、紺の三色が赫いてゐる、改善された特長は

▼機關室六個 が船體に密接して附けられてる事で、其で地に最も近く船を繋ぎ得る便宜がある、次に改良されたのは舵と昇降機とが複式に爲れた事で、是に依つて操縦の能率と精密との度を非常に高める、船内の十六室は綺麗に設備されて船員が安眠出來る樣にしてある、船首から船尾に通じて

▼歩道の要處 には梯があつて繋留柱又は垂直安定機に達し得る、船の頂上にも歩道があつて強い綱が渡してある、武裝としては十六のルイス砲、一封度自動砲一門、五百卅封度爆弾架四個、同じく二百卅封度のもの八個、砲は各所に配置され上下左右に向つて發射し得る樣になつてゐる、

▼船體の全長 は六百九十五呎、瓦斯の容積二百七十五萬立方呎で八十三噸を引上げる力がある三百五十馬力の機罐六個の結合は二千一百馬力を起し得る、普通の速力一時間六十哩で全速力は七十哩、普通の速力で持續し得る航程ば六千五百哩である、五十個のガソリン容器は悉くパイプで

▼中央湧出機 に連絡され、三十噸のガソリンを運搬する、此ガソリン容器に就て改良されてる点は、只一つの槓杆を引くと容器が船體を離れて墜落する構造である、是は急速力の昇騰を要する場合に肝腎な仕掛けである、船は又十噸の水を積む事ができる、操縦室の諸機は精細を極めてゐるのは勿論、

▼無線電信室 も完備して居り電信技師は靜寂を喜ぶ事ができる、四個の機關室内には輕便な料理道具が備へてあつて、排出熱氣を其に利用する樣になつてゐる、此航空船の回航乘組員の數はまだ定つてゐないが三十五人が定員で、太西洋を横斷する時間は四十八時間以内の豫定である、其格納庫は新城西州

▼レーキハースト に建てられたが、長さ八百三呎、幅一百六十四呎、高さ百九十五呎あつて扉は鋼鉄と石綿とで作られ重さ八百噸、廿五馬力のモータアで開閉される、最新式の繋留檣も樹てゝある、船體の製造費が三百萬弗、格納庫の建築費が二百万位である、爆弾投下に際して普通の飛行機は進行しながらであるが、航空船は標的の上空で止る事ができるので非常な利益がある。

發汗と涼味
男性的な野球

紐育市の暑氣と喧噪から逃れて新城西の緑野を走る車中の人となる、青年會の野球團と共にトワコに向ひつゝある、目に新らしい丘陵や菜園を送迎してゐる間に、茂りの香氣を含む涼しい風が窓から流れ込む、可愛らしいトワコの停車場に着くと迎ひが來てゐる、導かれた倶樂部は丘に寄つた

木陰に 建てられてる、廣い芝生を前にしてダイヤモンドの向ふに森がある、ユニフォムに着更へた一行の一人がピアノを彈いてゐる、ハイプを銜へた村の爺を相手に面白さうに話してる一人がある、遠くの方では井戸の水を汲み上げるらしい發動機の音がしてゐる、

急いで 作つて貰つたサンドウイッチに空腹を充してゐると、黑ん坊が痩馬に鞭つて來る、車上には飲料の箱とアイスクリームの桶とが載せてある、野球場の側の青葉の蔭に飲料の露店ができる、午後の陽が少し傾いた頃村の娘や細君連が三々五々集つてくる、空箱に板を渡したグランド スタンドに

赤や青 のパラソルが並ぶ、白地に黑い筋のあるユニフオームで青年會の連中が出場すると歡呼して迎へる、肥つたアンパイヤア＝村の世話役と云つた風な＝が正式に投手と捕手をアナンスすると拍手が起る、ゲーム中も來賓である吾々の方へ多く同情する、餘り歡待されて有頂天になつた青年會の

撰手連 が負けると、ブルーチットやブロンドが濡れる樣に笑みを湛へながら寄つて來て色々と慰めてくれる、今まで睨み合つてた相手の投手や壘手が自らハンドルを握つた自動車に一行を載せて田舎道をドライヴする、沿道の人々は手を振つて送つてくれる、路傍の旗亭に着き水を浴びチクタイを結びながら

出て來 ると薔薇の蔓に圍まれた小亭に食卓が用意されてる、冷たいビーヤーに渇いた咽を潤ほしてると、愛嬌のいゝ主婦が料理を運んでくる、野菜も鷄も自家のヤアドで出來た物だと説明する、暮れゆく野の風に吹かれて薔薇の花瓣が純白なテーブルクロースの上に散つてくる、是に去る日曜日の事であつたが

獨立祭 の當日は再び夏野の風を吸ひながらモントクレヤへ遠征した、競技が終つてからワイ エム シー エーの會館へ案内されてスイミングプールへ飛び込む、青澄むだ水に浮んだ赤裸々の體に滲む綺麗な水の涼味と共に、行く先々で歡迎してくれる人々の赤裸々な感情が嬉しい、飾られた

都會が 呪はしくなる、運動遊技の中でも野球が最も男性的である、流汗淋漓たるを忘れて緊張した氣分の後で、勝敗を一笑に附して敵も味方も談笑しながら冷水を浴びた時の氣分……愉快とも何とも言ひ樣が無い、腕に覺えのある同胞青年は青年會野球團に加入したらいゝだらう、青年會は歡んで諸君を迎へるさうだ。

萬物から銀
日本人の發明

『宇宙は總て銀から出來てゐる』、埼玉縣の素封家羽鳥辰藏氏は此信念から十數年來私財を投じて植物や水や空氣さては土から銀を造り出す方法に苦心した

數年前に 東大又は農商務省等へ出願して學理的證明を懇請したが學者達は皆狂人の言として取合はず、然る處昨年九州大學工學部長河村幹雄氏、同教授工學博士丸澤常哉氏等が民衆立研究所を設立する計畫をしてると云ふ事をきゝ勇躍して氏は丸澤博士を訪ふた、博士も羽鳥老人の眞卒の態度に動かされ同所迄出向いて實地に研究した、博士は語る、『狂人の言として一概に却くべきでは無い

實驗室に は研究用の竈と鞴と少量の藥品が準備してあり、老人は土を持ち出して細く碎き、其を裝置してある爐に入れて燒き、硝石、硼砂、炭末、曹達等を加へて坩堝に入れ、炭火で鞴から盛に火力を送つて熱する事約十五分間で千分の一、五グラム程の銀を製り出した、次に近所から草（それはカキツバタであつた）を取つてきて同じ方法をやつて同じ樣な

結果を得 た、私はこれだけでは滿足できないから河村博士と協議して、地質異なる五種の土を以て實驗した處羽鳥老人が得たと同じ結果を得た、更に使用の藥劑を色々別にして再三實驗した處毎に同樣の結果を得たので愈々此事を確實にし得たが、古來試金術で證明ができず、又是迄學者達が顧なかつたものが私の眼前に事實として提供されたのです、之を學理を以て説明するまでにはまだ

時が掛る と思ふが、私は當面の研究が終り次第專門にやつて見る考へです、二週間も弟子入りすれば判ると思ふ、老人の説に依ると人體にも血液にも雲の中にも銀がある、宇宙は悉く銀の成分、是が證明できれば現代の科學は根底から改造される、私は非常な興味で此新研究に向ひます、誰でも協力する人は大歡迎です』

どんな帽子がよろしいか

此頃はクラウンの無い帽子がゴルフ狂の婦人達から流行し出したのださうだが、目さへ蔭になれば寧ろ日光と新鮮の空氣に、思ひきり婦人の毛髪に對する作用を充分にさせやうと云ふ思ひつきから出てゐるのださうだ、そこでクラウンの無い、代りに巾の廣い下へ傾いた縁の帽子を發明したのだといふ京童ならぬ紐育子のとり沙汰であるが、其は別問題として、とにかくさう云つたスタイルの流行してゐることは確かで、花リボンや、レースや花で飾られたスツローのつば巾の帽子は、そこのガアデンパアティや、こゝのポーチの上の、女三人寄れば姦ましいといふ饒舌會議で、盛んに若者等の感情をそゝつて居る、それからもう一つこゝに附け加へたい事は、此スタイルの帽子を着る時は、必ずローチックのモーヴ タフタ のガウンと同じ色のスカアフを掛ける事を忘れてはならないさうだ、殊にガアデンパアティへ出かける時には尚更──是がハイカラ中のハイカラなのださうだ。

飲料と心理
結婚未婚の違

マアブル張りのテーブルを圍むで、若い男女が三組笑ひさゞめいて居る、アイスクリーム パアラーの午後は戀人同志が甘い囁きに甘い物を舐めながら賑やかである、盃を持つたウエータアが彼等のハッピーな話の邪魔をする、『メーベル何を食べる』と若い一人が相手に訊く、女は一寸首を傾けて

▼『ソール キス サーデーにしませう』と無心に一番高い物を撰ぶ、隣のヘレンは『シミー サンデーを下さい』次のローズが『ラヴース デライト』をと小さな聲で註文する、何れも皿五十仙以上のものである、是は若い女の興味を持つ名に惹かされてゞあるが、男の方も値段の高いだけ

▼氣前を見せる の機會となるので、こんな連中は飲物屋の上得意である、若い二人づれでも唯のアイスクリームを註文するのは大抵結婚した連中である、娘も結婚すると地味になつてフアンシー フランペー などは永久に棄てゝしまひ、良人のポケットの心配をするやうになる、それから二人づれで歸りに

▼アイスクリーム コーンを三つ四つ買つてゆく人々は結婚してるのは勿論、家には子供達が居るのである、オレンジアイスを命ずるのは老人に多いさうだ一般を通じて最も好まれるのはスツローベリが一番で、次がパインアブル ソーダで、サンデーはバナ、スプリット が首位である、男一人の時はコカ コラやモキシーのやうな物を望むさうである。

フランダアの野に咲く芥子の花

フランダアの野に咲く芥子の花、
紅い紅い雛げしの花が
アメリカの庭に咲く、
千里大洋を隔てたアメリカの
この庭に。

フランダアの土と共に運ばれて來た
その芥子の種はかへりて花と咲けども、
フランダアの野に戰ひし勇士の魂は
去て還らず。

それとは知らぬ遊ぶ兒等は
その花を摘むでたのしめど、
松葉杖にすがつて行く人は
それを見て目に露をやどす。

フランダアの野に咲くけしの花！
夏くればまたこの庭に咲く、
また咲く──幾たびも、
歳毎に人に憂をもたらし──！

──ヨーサン──

讀本紙前號所載「紅芥子華」而有感仍成此作

練習艦隊の來航期

二隻の巡洋艦より成る

横須賀解纜は八月二十日に内定
華頂久邇兩宮王子殿下も御參加

本號編輯締切に際し本社東京特電は次の如く報じ來れり『帝國軍艦八雲及び出雲の二艦より成る練習艦隊は海軍中將齊藤半六氏司令の下に少尉候補生百七十四名、機關候補生六十五名及び經理候補生二十名を收容し八月廿日横須賀軍港を解纜し往航はホノルヽ、サンデーゴ、巴奈馬、コロンを經由して紐育に到り復航は地中海、蘇西、印度洋、マニラを經て明大正十一年四月四日横須賀に歸着する豫定なるが、少尉候補生として華頂宮博忠王殿下及び久邇宮朝融王殿下も御參加あるべし』と。

八雲、出雲の二艦は裝甲巡洋艦にして、前者は明治卅二年七月獨逸ステッチン港ヴアルカン造船所に於て進水し排水量九千七百卅五噸速力廿浬主砲八吋四門を有し、後者は同明治卅二年英國ニューキャッスル ヲン タインに於けるアームストロング會社の手にて竣功し排水量九千八百廿六噸速力廿浬四分の三主砲八吋四門を有す、齊藤中將は中橋文相の實弟にして帝國海軍の中堅人物たり、而して練習艦隊が甲板部少尉候補生のみならず機關學校、經理學校卒業の候補生を便乘せしめたるは今回を以て嚆矢とすべく同艦隊の紐育に着埠するは多分十月下旬若くは十一月初旬なるべしと豫測せらる。

移民檢査法

ケリー氏提案

ペンシルヴワニア州選出議員ケリー氏は去る一日米國下院に『米國に渡航する移民の出帆する外國諸港に米國移民官及び米國公共衛生局醫員を駐剳せしめて米國移民法の規定せる體格及び智腦檢査を行はしむべし』との議案を提出せるが該案は全部五ヶ條に分たれて低級移民の入國阻止を實現せんことを目的とし其除外例としては「各國官吏、其家族及び使用人」「米國在住の外國人にして六ヶ月以内に再び歸米する者」にして外國港より出帆し[illegible]米國領事の認定證明書を所持する者」等に限り他は盡く檢査終了の證明書を所有する者たるべきものとし、該規則違反者を故意に便乘せしめたる船長は一人に付金百弗の罰金を課す等を規定し居れるが該法は主として歐洲よりの入國者に適用するを目的とせるものにて日本に於ては從來三等船客の移民に對して日本國官檢査し居りて一二等船客は日本醫師の證明書を以て充分なりとなしたるが若しケリー案通過せば一般旅客にも適用せらるゝことになるべきかと憂慮せらる。

議員團出發

米國視察終了

渡米代議士團の一行は去る四日夜行にてボストン地方に赴き六日歸紐、一昨七日はホテル・アスターに於ける紐育總領事主催の晩餐會に臨みたるが、當夜はハミルトン・ホルト氏、ショウル博士等米人十數名、總領事、中西團長、ウヰリアム氏等の卓上演說あり、日米人双互に卒直なる意見を交換したり。一行は昨日を以て大體視察の任務を終了したるに付本日出帆のセルチック號にて渡英する筈なりと。

船舶修繕の模範

客月二十六日當港を出帆して英國フリーマウス港に航行せる米國メール汽船會社のアメリカ號は舊漢堡アメリカ線の獨逸客船にて戰時中米國に於て捕拿し陸軍用軍隊輸送船たりしを先般武市モース ドライ ドック及び修繕會社に依り內外部一切を改築修繕したる上更に貨客用船となしたるものなるが、同船は舊獨逸船ジョオージ・ワシントン號（平和會議の際大統領維爾遜氏を搭乘して航行せる）と同級の巨船にて室內裝飾萬端輪奐の美を極め遊戲室、水泳室、食堂喫煙室の諸設備は米國最新式を採用し船體の修繕より內部の微細なる諸設備一切は悉くモース ドライ船渠會社工場にて完成せられたるが、同工場にてアメリカ號の改築修繕を終りて今次の初航海に至りたる迄に要したるは當初据床より近々二ヶ月に過ぎざる記錄タイムなる由にて斯かる巨船を此短期間に竣工せるは造船界の一大成功なると同時に又モースドライ船渠會社の設備の完備を事實的に證明するものなり。

清水撰手着紐期

米國に於けるデヴヰス杯庭球戰に參加の爲め特に孟買より來米遠征すべき清水善藏氏は米國撰手チルドン氏と共に去る六日リヴァプール出帆のヲリンピック號に搭乘したるが、着紐は十二日なるべく、同氏は着後直にチルドン氏、リチャード氏、ウヰリアム氏等とロードアイランドに於ける州撰手爭覇戰に出場する筈なりと云ふ。

正金名古屋支店

横濱正金銀行にては名古屋市が信州、美濃方面の生糸、福井の羽二重、瀨戶の陶磁器等海外輸出品の集散地として貿易上重要地點なるに鑑み今次同地に支店を新設したりと。

●日會々館委員會　日會々館設置委員會は來週火曜日々本倶樂部に於て開催し廣瀨委員長以下各委員出席基金募集の方法を協議すべしと。

●舟遊會委員會　九月十八日ベヤーマウンテン決定せるに紐育日會舟遊會の準備委員は去る六日夜會館に於て供給其他の準備に付熟議せりといふ。

●消費組合創立委員會　新設の共同消費組合にては來週火曜日創立委員會を開き重要會務を審議決定する由。

●濟美會送迎宴　神戶鈴木商店員を以て組織せる濟美會は來月下旬歸朝すべき尾中寅次郎氏の送別を兼ね河部松尾氏の歡迎會を昨夜東洋館にて開催せり。

●麗洋丸入港　東洋汽船會社貨物船麗洋丸は目下入港中

●井上匡四郎子爵　渡歐中なりし滿鐵理事の同氏は此程歸紐

●柏萬次郎氏　目下西部地方に出張中なる神戶鈴木商店米國監督役の同氏は尙ほ四五週間旅行の上來月下旬歸紐する由

●林富平氏　歸朝中なる母國訪問團長の同氏は九月末頃來紐すべしと。因みに本年度の觀光團は目下組織者を物色中なる由。

●濱本龜市氏　當地正金銀行支店詰として此程來任

●古宇田太田二醫學士　古宇田病院長古宇田傚太郎氏は南米に赴く途次▲新進作家木下杢太郎として故國文壇に令名ある太田正雄氏は渡歐の途次孰れも來紐ペンホテルに滯在中

●市村光惠氏　法學博士京大教授、五日出發渡英

●光永星郎氏　日本電報通信社々長、本十日來紐廿六日出發渡歐の豫定

●生田松平氏　病氣保養の爲めペン州地方に轉地し居れる高田商會員の同氏は七日歸紐

●今道三郎氏　正金支店員、本月下旬歸朝の筈

●北島安五郎氏　日本イナメル株式會社專務取締役、昨日來紐ホテル・ペンに滯在

●齊藤沙港領事夫妻　本月六日英國出發十三日頃着紐の上華府を經て任地沙港に赴く筈

●森村店員動靜　歸朝中なりし雜貨部主任本間岩次郎氏は六日歸任▲長澤孝太郎氏は本月下旬歸朝▲意匠部主任の宮永虎之助氏、此程歸紐

●井上少將と原口大佐　華府大使館附武官の二氏は昨夕着紐ブレトンホールに投宿

●陸軍一行　新任大使館附武官原口初太郎大佐は補佐官重藤大尉同伴去る六日着任▲岸步兵中佐、伏見丸にて來米近々着紐の筈▲步兵大佐西田恒夫、工兵少佐木村材、法務局理事湯原綱、三等主計高屋三郎の四氏は本月一日歐洲より寄紐昨八日出發歸朝せり

●村上氏奇禍　去る四日夜同胞間に蛇蝎視され居る森某（通稱跋跛森）なる者泥醉して料亭太陽に來り口論の末同館止宿人某氏に打毆せられたるを遺恨に想ひ太陽にて酒密賣をなし居れりと警察に密告したるが警官取調べの結果同亭には酒の片影をも認めざりしも止宿人所有の短銃を臺所抽出中に發見したる爲め去る八日裁判ありしが右はサリヴアン兇器取締法違反とならず村上氏は無罪の宣告を得たり。

日曜說教

▲美以教會　題『夏の宗教味』　加藤牧師

▲紐育日本人教會　題『後影の印象』　清水牧師

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈でありますす何分御送金の程を願ひ置き尙本紙購讀料並に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於ては其責に任じませんから併せて御注意申上升

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. 171) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 741. WEDNESDAY JULY 13 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible]
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. [illegible], President and Publisher.
Subscription price: [illegible] per copy, [illegible] per year, postage [illegible]
Entered as second class matter [illegible], 191[illegible], at the Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

太平洋協議

日本との關係

紐育新報

米國大統領ハーデング氏は近く日英佛伊四國代表者と一堂に會して海軍々備縮少を討議すると同時に太平洋を中心とする極東に關聯せる問題に就ても普遍的なる了解點の發見に努力すべく、支那代表もこの會合に參加せしむべき意嚮を發表した、元よりこの報道は政府筋の發表に依るものなれば確實性を帶びしものなるは云ふ迄もなく、米國は目下本案を非公式に交渉し各國政府の內諾を受けた上、更らに公式の招待狀を發することゝなつて居るのであるから、華盛頓に第一の國際聯盟會議開催を見るに至るは來るべき秋のことであると思ふ。

歐洲大戰終了後世界の眼が太平洋に注がるゝことは識者の夙に豫想せし處であつて、特に富源[illegible]天地に是等の[illegible]戰後に[illegible]歐米の諸[illegible]が凡ゆる方法を以て開拓に從事すべく、從つて支那に密接なる關係を有する日本の位置も當然大變化を來し、若し不幸にして來るべき世紀に再び第二の世界的戰爭を惹起する憂ありと假定するならば、それは日本對大陸國[illegible]の結果に外ならぬことも恐らく各國識者の齊しく認むる所であると信ずる。斯る狀態の下に於て日本は日英同盟存續の問題を生じ更らに支那との國交改善が必要となり、これが實現の必要上米國との國交を最も重視せざるべからざる位置に立つのであるから、日本は今や開國以來嘗てこれなき國難、外交難に面してゐると稱するも敢て過言ではない。

支那との親善、英國との同盟條約再訂の背景には米國とのファクタアがある。然し[illegible]難局を惹起する所以は太平洋を中心とする、故に今回の海軍々備縮少會議に極東問題は到底切離してこれが解決を望むことは出來ぬ、日本として勿論日英同盟、西比利亞問題、朝鮮獨立、山東問題といふ波瀾曲折に富める外交的難局があり、米國としては太平洋の軍備縮少を主張すると共に比律賓の獨立、グアム及び布哇の防備等を考慮したければならぬ[illegible]、更らに支那の門戶開放、領土保全を說くに當りては、英國、日本も佛蘭西も共に支那に對して過去になしたる威嚇外交の因果の下が今尙ほ成長しつゝあるのであるから、關係諸國は共に共通的なる犧牲を拂はざる限り本問題の圓滿なる解決を望むことは出來ぬ。

日英同盟更新の是非に就ては既に我等は幾度となく主張せしところなれば茲に贅言するを要せず、唯注目すべきは由來國際關係に孤立主義を標榜せし米國が今日となりて寧ろ自主的に太平洋問題の討議を提唱するに至りし半面には何者が潛んで居るかであるが、日本は果してこれに依り英語國民の一員として太平洋の平和を協力して保つに至るであらうか、それ共これを機會として東洋對西洋の色彩が明確に分離樹立するに至るであらうか、我等は先づこの大策を基礎として來るべき太平洋會議に參加しなければならぬ。

米國大統領の提議

海軍々備縮少會議の召集 次いで極東問題をも討議

米國大統領ハーデング氏は今回公式に國務省を通じて近く軍備縮少に關し英佛伊日代表を華府に召集して適當なる方法と意見を聽取すべく

更らに極東問題をも討議すべく

[illegible]議を開催することゝなれり、即ち國務省の發表に曰く

大統領は軍備縮少が將來最も重要なる問題なるべきことを自覺し今回非公式に協商[illegible]聯合國即ち英國、佛蘭西、伊太利及日本に對し適當なる時期に於て華府に本會議を開催すべく、その意嚮を問合せ中にして若し各國にして贊同の意を表示せば直ちに公式の招待狀を發送すべし、然して軍備縮少案と太平洋及極東の諸問題に最も密接なる關係を有するが故に大統領は是等の問題に特殊の關係を有する諸列强代表をして極東に對する政策を[illegible]主義に關する普遍的了解[illegible]解決を求むべく提議しこれを各國に[illegible]すると共に支那にも代表の參加を從[illegible]

方面に擴大すべく特に日本對米國の外交的懸案の解決を計り更らに米國はこれを機會として平素より主張しつゝある國際聯合協會の組織に努力し將來の戰爭防止策を講ずべき形勢にして日英同盟の如きも米國として特殊の反對を試むるの要なしと雖太平洋及極東に對する諸列强の了解は自然的に同盟關係更新存在の意義を消滅せしむるに至るべし、これを要するに今回の列强會議は世界平和の要素をして普遍的の基礎を以て解決を計らんとするものなり。

英國自治領首相

會議の感化多し

ハーデング氏今回の提議は元より議に上下兩院を大多數にて通過せしボーラ上院議員の海軍々備縮少案を基礎とせしものなれ共大統領はこれを更らに擴大して一般的軍備縮少となし佛伊及支那の二國をも參加せしめたるは最も注目に値すべくボーラ氏一派が果してこれに贊意を表するや否やは未だ詳かならず然して大統領は軍備縮少に對して何等徹底的の意見を發表せざる際既に駐英大使ハーヴエー氏を通じ英國と協商しつゝありしは事實なるものゝ如く太平洋會議の提議は英國自治領首相會議の意見に感化されたりと觀察するに足る理由あり、更らに本會議が支那の問題に限り支那代表の參加を許容し聯合國中の弱少國を無視しつゝあるはハーデング氏が嘗て攻擊せし巴里に於けるウヰルソン氏の政策を踏襲せしものとし觀察せられ居れり＝華府十日發

米國對外政策の

大變革を意味す

華府政界の觀察に依ればハーデング大統領今回の提議は氏の就任以來最初の外交上最も重要なる出來事にして今回の會議は海軍々備縮少を第一の理由とすれど右は寧ろ表面の理由にして世界有數の列强代表參集の結果は必然第二の國際聯盟會議と認むるを得べく從つて討議事項も各[illegible]

十日發

本社東京特電

（日本電報通信社發）

東宮殿下御歸航期

東宮殿下には來る十七八日頃伊太利ネープルス港出帆御歸航の途に着かせ給ふ豫定にて古倫母以東は彼南、香港寄港の外は直航九月四日御歸朝の旨宮內省は發表せり＝十日發

日英同盟延期通告

日英同盟はこれが繼續と否とに拘らず自働的に一ヶ年延長すとの英國大法官バークンヘッド卿の解釋に日本も同意に決し來る十三日以前に於て國際聯盟事務局へ右通告をなす筈＝十日發

練習艦隊十月着紐

帝國軍艦八雲及出雲の二艦より成る練習艦隊は昨電報知の如く八月廿日橫須賀を解纜する筈なるが紐育到着は十月二十八日にして十一月八日迄滯在の豫定なり、尙ほ同艦には小學教員も便乘すべし＝九日發

臺灣總督府長官更迭發表

前電所報臺灣總督府總務長官下村宏氏本日を以て依願免官となり後任は豫報通り賀來佐賀太郎氏任命さる＝十一日發

航空評議員會設立と文相

航空評議員會設立され中橋文相會長となり工學博士寺野精一氏航空研究所々長となれり＝十一日發

陸軍省團体交涉權を拒絕

東京小石川陸軍砲兵工廠職工は工團体交涉權要求を提出したるも陸軍省は拒絕せる旨發表せり＝十一日發

職工罷業と造船所の不振

六月中一千噸以上の進水汽船は僅かに二隻にて九千百噸なるが前年同季は進水十隻に及び四万二千四百七十噸に達したり、尙ほ本年一月以降に進水したるもの數ふれば二十七隻此の噸數十四万四千二百噸、昨年同季の進水六十一隻二十八万三千七百五十五噸を算したり尙來七月一隻進水の運びなるも八月は皆無ならんと＝九日發

勞働爭議益々紛擾し不穩

川崎造船所及び神戶三菱造船所對雇員の紛爭は益々險惡の徵を呈し造船所側は不穩職工を解雇し休業を斷行したるに對し友愛會は神戶に聯合會を開き決議の末兩社に對し宣戰の布告を發するに至りたり＝九日發

東淸鐵道救濟資金の經過

東淸鐵道救濟資金に就きて米國は出資を回避し居れるより支那は益々困窮し更らに日本資金を露亞銀行を經由して露亞銀行より貸出す可く目下交涉進行中なり＝九日發

臺灣糖業合同具体化せん

砂糖界不振續きにて若し現狀にて格段の展開を來さざる限り臺灣に於ける十三製糖會社の半數は破綻する恐れあり山本悌二郎氏先づ合同を主張し重立ちたる會社にて協議中なるが東京商業會議所會頭藤山雷太氏も同意を表し且つ田臺灣總督も盡力すべければ糖業合同は漸次具体化すべしと觀測さる＝九日發

新協商說漸次有力

東京各新聞太平洋會議歡迎

日英同盟繼續の前提又はこれが必須的干繫として日英米三國より成る太平洋協約問題の可否に就き、東京各新聞論調は概して新三國協約を歡迎する色彩漸次濃厚となりつゝあり。（本電發信當時は東京にては未だ米大統領ハーデング氏の英佛日伊列國に宛てたる軍備制限協議會開催に關する非公式通告書を接受せず）而して日本に於ける言論界は米國の日英同盟繼續反對態度を以て三國協商の存在せざるに因ると解釋する者多きが

中外商業新報は『若し日英同盟の繼續を單に國際的禮讓の故を以て必要とするが如きに於ては無意味無價値は贅言を要せざる所にして吾人は太平洋問題に關して三國協商の必要を確信す』と論じ讀賣新聞は『日本の太平洋政策に關して米國と隔意なき諒解を遂げ置く事は日本に取つて絕對に必要なり而して斯る協約は將來に於ける兩國の太平洋防備其他に對する規定を包括せざる可らず』と述べ、時事新報は若しハーデング氏にして軍備制限を提唱せば日本は該會議に參列すべき準備あるが故に必ずこれと協調すべしと觀測せり＝東京十日發

日英同盟條約と英米論調

日本の國際的孤立を如何せん

英國の所說は區々 米國同盟を嫉視す

◈日本か小笠原島に武裝を施しつゝありとの報道は頗る不安なり。蓋し小笠原群島はグアムの北方に當り日本の管理するヤップ島より距ること遠からず、日本はこの外グワム島を除くカロリン、ペリユ、マーシャル群島等を管理するが故にグワム島は日章旗の翻る諸島より包圍されたるものと稱するも敢て過言にあらず、委任統治法に依り日本は前獨領群島の何れに對しても武裝を施こす能はざるも非常時に際し日本は倫敦より數千哩を隔てしこの群島をその儘放任し得るか、この疑問は頗る複雜にして國土より遠く隔離せるこの小笠原島に武裝を施す日本は理由なき防備をなしつゝありと稱すべく、殊に小笠原島の價値は單に海軍根據地の建設にあるのみにて且つこれに對抗する海軍力が單に米國あるのみを知らば思ひ半ばに過ぐるものありと云ふべし。

◈最近接手の情報に依れば日本はペリー群島より日本沿岸に亘りて武裝を施しグワム島に接近せるサイペンには奇怪なる風說屢々流布され特に日本は軍事上の理由を以て是等群島に對し外國人の上陸を堅く禁止し居るものゝ如く、日本が今や何等外國の威脅を受けざるに關らず斯る戰時的準備に汲々たるもある半面に日英同盟更新と密接なる關係を有するは吾人の贅言を要せざる所なり。大英帝國は日本の是等諸島に對する科學的海軍根據建設は決して英國を假想敵となし居らざるを信じ又豪洲及び新蘭土は克くこれを了解するが故に、彼等はその本國に對して極力日英同盟の繼續を主張する所以なり。

◈英國たるもの此際米國に對する威脅は扨て置き日本のこの挑戰的態度を無視することを得ず、且亦日英兩國が軍備縮少を希望しつゝある今日として日英攻守同盟の價値なるものは極めて微弱なり、我等は英國が現に米國に對する友好心を披瀝するに躊躇せずアングロサクソンの思想に忠實なるを辭すべ[illegible]に足る決心を示し以て日英同盟の繼續を拒絕するに至らんことを希望するものなりとは紐育タイムスの所論なるが、インデアナポリス スター紙の如きは稍其論調を異にし居れり、曰く『種々なる物質的關係を考量すれば攻守同盟條約は日英兩國の希望する所ならずんばあらず英國が此條約に依りて享くる利益は恐らく日本の享くる利益よりも寡少なるべし。何となれば獨逸及び露西亞の崩壞は英國の東洋に於ける地位を安固にせるを以てなり。然れ共英國としては日本を度外視するの態度を執りて此條約の繼續を廢棄することは困難なりと信ぜらる。

◈米國の極東政策は印度の不安定なる民情に照合して日本と提携するを便とし且つ日本の潑溂なる活動を抑制せんと欲せば相拮抗するよりは密接なる關係を持續し置くに若かずと思考し居るものゝ如し。日本政府としては亦此同盟條約を目するに支那に於ける自家の威信と利益とを擁護するに必要なる武器を以てすべく、日本は夙に極東に於けるモンロー主義を樹立して支那大陸の號令權を把握せむとの意あり、加之他日露國の再起を憂慮し且つ支那南北政府爭鬪の餘波を被るの煩を負擔せざるべからざるを想ひ飽迄同盟條約の改訂繼續を希望するは當然なりと謂ふべし』と論じたり

◈ポスト紙の如き從來日本に對する諒解を有し、善意に日本の行動を批判し來れるも日英同盟に對しては正面より無用論を主張したりポスト紙は濠洲及び新蘭土が日英同盟に對し贊同の意を表せるを不審なりとし白人濠洲主義を唱へ居たる濠洋人の對日觀よりすれば寧ろ豫想外なりとの皮肉論を述べ、同盟條約繼續の目的は同盟以外の列國に對すと云はむよりは同盟國双互間の協調を保つ必要に迫られたるが爲めなるかの感ありと云ひ米國の支那に對する同情を披瀝せり。

丈兒演說

日英同盟繼續を下院に聲明

英帝國首相ロイドジョージ氏は前週傳へられたるが如く本日下院に出席し首相會議の內容を概說したるが、米國との友誼的協調を保有するは英國の第一原則なり。吾人は世界に於ける平和の維持が切に英米の協調如何に存するを信ずと云ひ、更らに步を進めて日英同盟條約に言及し、同盟は單に吾人の爲めに最大の惠福なるのみならず極東の平和の爲めに亦至大の福音を齎らせり。而して此條約に廢棄を聲明せる時より十二個月間は尙ほ效力を有すべきも過去二十年間提携し來れる日英兩國は國際聯盟の憲法と完全に融合すべき同盟條約の繼續を希望し居り既に國際聯盟本部に此旨を通牒せり亦重要なる幾億の國民を擁する支那は吾人の利益の爲めに其進步を補導せむことを期すと陳べたるが首相は更らにハーデング大統領の軍備制限提唱に對し滿腔の贊意を表し、近き將來に於て華盛頓に開くに至りたるに對し世界は米國の指導的行動を認識すべく、英全帝國を擧げて其成功に努力せんと欲すと結び滿場の拍手雷の如くなりき。因に英首相は自身會議に列席すべき旨發表する所ありたり＝十一日倫敦發

英愛會議

休戰條約交換 會議は木曜日

須將軍の居中調訂り依る百尺竿頭更らに數步を進めたる愛蘭問題は頃日愛蘭事務大臣の代表者たるマクメーディ將軍と獨立黨代表者との間に署名せられたる休戰條約成立を視るに至り英愛双互に平和の保障を誓言したり。然れ共ベルファストに於てシンフエン末派の殺人を敢てせる者ありたるが爲めに稍其前途を悲觀せられたるが首領デヴアレラ氏はクリフキス、スタックバートンの三氏と共に火曜日倫敦に入る豫定なりと發表し下院に於ては該會議の成行を首相より聽取すべきも該會議中は愛蘭問題を討議せざるべしと＝十一日倫敦發

米國は世界一の離婚國

享樂主義が生む悲劇

人口十万に對する離婚一日一

裁判所名	州名	比例	離婚	結婚
[illegible]	オクラホーマ	一一一七七	四五	三七
ワ[illegible]	テキサス	一一〇七八	四四三	三四七
[illegible]	カリフォルニア	一一〇八五	七	六
ルーサアフォード	テネシ	一一〇八七	四八	四二
ユーヂン	オレゴン	一一〇八七	六五	五七
クラカマス	オレゴン	一一〇九	二一二	一九六
總數及平均		一一〇八三	八二〇	六八五

此の表に依ると此の六つの州で取り扱つた離婚數は遙に結婚數を越してゐる。序でにもう一つ年代に從ふ離婚數を示すと

年代	件數
一九〇一	六一、六九八
同 二	六二、一〇九
同 三	六五、二六三
同 四	六七、〇八六
同 五	六八、九〇一
同 六	七二、七八六
同 七	七七、六三六
同 八	八一、五七九
同 九	八五、一九九
同 一〇	九一、六三八
總數	七三三、八九五
一九一一	九四、六二二
同 一二	一〇〇、九二七
同 一三	一〇六、〇五三
同 一四	一一〇、七五九
同 一五	一一五、八七九
同 一六	一一四、〇三六
同 一七	一二〇、二四三
同 一八	一二四、九二八
同 一九	一二九、四九六
同 二〇	一三三、七五三
總數	一、一四九、六九六

詰り最近二十年間に百八十八萬三千五百九十一といふ多數の家庭が米國で破壞されたのである。一件二人の人數にして百三十一万八千五百一四人となる。其から此事件に名を上げられた幼兒の數が百三十一萬八千五百十四人、影響を受けた年長兒の總數が約五十万といふ事である。

一八八四年米國の離婚數は二万三千件だが、一九一六年には十一万四千件で、此期間の人口增加に比例して三倍半以上の增加で、人口增加が六割二歩なるに對して離婚增加は二[illegible]三割八歩である。

離婚の容易なカリフォルニアのパブリック インスティテユートや育兒院に收容してゐる兒童の四割は此離婚が生むだ孤兒或は半孤兒である。

又同州で最近十三年間の離婚者の再婚數は、夫或は妻を失つた人々の再婚數よりも多く、初婚三十七に對する十の割で是等離婚者は再婚してゐる。

世界でも離婚の多いので有名なシカゴでは離婚の影響と見られる年少者の犯罪數は一九〇一年から一七年迄十六年間に四四八パアセントの增加である。而して最近五年間に少年犯罪人の數は八万七千以上である。

如何なる事情の下にも離婚を許されないサウス カロライナ州を除く全米の人口十万に對する離婚數は百四十一である。是を世界離婚國の一つである日本の統計と比べると、一九〇八年には初婚七一五に對して離婚一〇〇であつた日本は一六年には七一九に對して一〇〇の割となり米國よりも遙に少ない。

斯うして目下米國有識者間の問題にされて喧ましく論議されてる離婚の概況は右の通りであるが、是が原因に就ては意見は區々である。然し其最大原因として万人の一致する處は現代生活の餘りに物質的、享樂的、自我中心的で、是等の目的を達せん爲には何物を犧牲にしても顧みないと云ふ程極端に走つて居ると云ふ事にある。であるから自分の心を惹かなくなつた妻や夫は三文の値打ちも無い、そこで直に離婚と斯う來るのである

對支門戸開放再議

國務卿が支那公使に通牒
米國に特殊利權を認めず

米國々務卿ヒユース氏は最近上海に於ける米人無線電信會社と支那政府との契約に關して米國の態度を在華府支那公使施肇基氏に通牒したるが同公使は之に對し左の如き陳述を發表したり　華府十日發

無線契約問題

國務卿ヒユース氏が今回予に[illegible]通牒は米國の對支門戸開放政策に對する再度の宣言として支那は衷心より之を感謝するものである。即ち國務卿は通牒して曰く

予は本年一月八日附を以て支那政府を代表する交通部と米人經營のフエデラル テレグラフ會社との間に契約を成立するに至りし事を告ぐるの光榮を有す。右に對し本政府は或る政府[illegible]支那政府と米[illegible]契約は[illegible]既契約に違反すとの抗議を受け、更に[illegible]に對しても[illegible]を受けたり。

特殊利權解釋

支那政府はヒユース國務卿の[illegible]を衷心より歡迎するものである。蓋し先般石井ランシング協約以來米國政府筋の人々中にすら本協約に對して幾多の不安を抱き協約[illegible]を發表せざる爲に是が運用を奈邊まで及ばすべきかを迷つて居たのである。然るにヒユース國務卿が是等の疑問を一切氷解せしめたる事は同國務卿の左記の通告に依りて明白である。

北米合衆國政府は過去に於ても且つ將來に對しても支那に於て特殊の利權を獲得し且つ是に依り支那國民乃至支那に友誼を有する國民の權利を阻害するが如き協約乃至了解には斷じて參加せず。予は玆に貴下に對して米國は斷じて斯る協商に參加して支那に於ける各國の通商利權を阻害して獨占的行動に出んとするを認容せざる一事を通告するの光榮を有す。

對支政策一變

吾等は米國が斯の如くにして再び支那に於ける門戸開放を宣言し支那に對する特殊利權或は優越權を認容せざるを意味するものであつて、同時に獨り米國民のみならず如何なる國民も支那の公私機關を獨占するを許容せざるの意志を表明するもので米國の此態度は其根底動かす能はざるものがある。吾等は此新宣言に對して滿腔の欣意を披瀝するものである。

日本近信

船證券改正

最近英國及日本に於て船荷證券面の船主の免責條項は餘り船主に取つて不利だといふので改正を要求する運動が漸く盛になつてきたのは聊か荷主が海運界の不況に乘じた傾があるけれど注目すべき現象である。日本の船荷證券面の船主免責條項は船主の有利に記せられてあるが、我海商法の第五百九十二條に反するとの議論高く、神戸には既に船荷證券條項研究會が立てられた程で瀛船會社でも大に研究中である。又英國でも濠洲及びカナダの商船法と同一條項を記入させやうと大議論が戰はされてゐるが、其等の商船法は大體米國のハアタア條令と類似のもので、此條令に據ると本船側の不注意過失又は怠慢に起因する一切の損害に對しては如何なる除外事項をも證券面に挿入する事を違法とするので、可なり荷主を保護したものである。最近の情報によると印度のベンガル州では政府は各商業會議所へ對して船荷証券面に責任負擔限度條項挿入に關して米國のハアタア條令と同じ法律を制定するの可否を質問した處、各商業會議所は一致して同法採用に異議無き旨を答へたので、近々此の法律が制定されるであらう[illegible]の事である。

本社東京特電［日本電報通信社發］

石炭價依然不味

全國各地に於ける石炭の滯積額は大分減じたるが價格は依然不味にて九州一等炭港船載値段は十七圓見當なり

上旬の貿易差額

三港に於ける對外貿易の差額は次の如し

横濱　入超三十三萬圓　今旬の輸出前月に比して生糸百万圓絹織物百四十万圓減せり

神戸　入超一千百四十八万二千圓

大阪　出超四百二十萬圓

政友會政務調査

政友會の政務調査會は資本金二億圓の蠶絲銀行設立の件と勸業興業二銀行合併の件とにつき審議中なり

コールマ子强調

舊曆盂蘭盆決濟期及び滿鉄社債募集等の干繫上コールマネ强調となり、翌物六乃至七厘、無條件普通物八乃至九厘と總じて一二厘高となれり

六月東京物價騰

日本銀行の調査によれば前月中の東京卸賣五十六品の物價は昨年の同期よりも二割八分八厘下りたるも五月よりは五厘方上りたり

【以上九日發】

賠償染料到着額

前電所報の獨逸賠償染料に關する其後の詳報によれば本年の一月十日迄に既に神戸に着いたるもの八萬六千四百七十キロクラムあり其後今日迄に着きたるものが前電所報の十一二萬キログラムで合計約二十萬キログラムである

東宮殿下歸還期

本月九日テユーロンを御出發地中海を經て御歸航の途に就かせられたる皇太子殿下は九月四日横濱御着豫定の旨報知あり

上半期公債募集

興業銀行調査部の報告に據れば本年上半期に於ける公債及び社債の總募集額は七億一千三百六十三万圓なり

滿鐵の社債發行

南滿鐵道會社々債三千万圓の募集は興業、臺灣、朝鮮、正金第一、三井、三菱、第十五、安田、第百、第卅四の諸銀行にて七步利、九十七圓拂込にて引受け來る十五日に發行すべし

兌換券發行減少

日本銀行の兌換券發行額十億圓に減じ民間の貸出高も一億圓臺を割りて金融界の大勢は頗る緩漫となれり

【以上十日發】

尋人

石川武雄(東京)　川崎孫太郎(沖繩)　太田清一郎(宮崎)　松井義平(山口)　藤原勘藏(福岡)　原田一郎(福岡)　森士郎(山形)　安嚴辰夫(不明)　市岡源右エ門(福嶋)　伊藤進吾(長野)　國原恂一(廣島)　藤田定助(山口)

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

正視の働きを通じて
發見した幻像光線
英國醫學者の實驗

最近科學界の發見は小說の想像をも凌駕する程である。それは永い間研究の問題となつてゐた眼の力——色々なローマンスの無聲の雄辯者である——が、英國の有名な細菌學者チャアルス ラッス氏によつて科學的に證明された事である。氏は多年研究の結果、幻像の働きにより眼から放射される力の判明なる

光線の存在を證明する事に成功した。此光線は心靈に於ける意志の力には何等の干繫も無い。研究者は機械を幻像の動作に對するように構造してゐる。機械は極めて簡單なものであるが完成する迄には三年の時日を要してゐる。數回の實驗には醫學及び科學界の泰斗が數名參列して驚くべき發見の

確實なる事を證明してゐるからラッセル氏の偉大なる勝利は疑ふの餘地が無い。數年前氏が此說を發表した時に同儕の學者連中は一笑に附した。最初の機械を或大學者に見せた處が、何等價値あるもので無く多分迷誤から起つたものであらうとて顧られなかつた。氏はそれから專心研究を積むだ結果以前のよりは稍や

改善された機械を作成し、科學界の權威を以て任ずる連中に試驗して見せた處が『成績[illegible]正視すると機械は動く。然しそれが眼からの光線で[illegible]體から放射する熱で[illegible]ではないか』と[illegible]一般の批評であつた。然るに最近氏が發表した機械に[illegible]是等の

意見を撤廢して氏の事業に興味を持つようになつた。ドクタア ラッスは病原研究で著名な人て、電氣作用で細菌發見を行つて褒賞された人である。氏の性質は科學者の標本とも云ふべき[illegible]、事實を根底とする物[illegible]範圍を脫せずに推理し[illegible]なければ承知のできない氣分を持つてゐるが

眼の力に就てのみは不思議な特性を發揮し、殆んど事實に對する獨斷的感性を現はしてゐる。それは學者連に說明する時に屢々『我は斯樣に感じた』と言ふ言葉を使ふので、純科學者の立場を脫して氏自身の定規を破るものだと攻擊されると、ドクタア ラッスは、若し人間の眼の凝視を感ずる事が

出來ぬならば、抱かれた小犬が不快から逃れようとする時に眼を光らせる事實を何と說明するかと强力に抗辯する。又一人の人が他の人を永く正視してゐると他は終に横を向く、精巧を極めた臘細工人形の生きた様な眼と、不動の生きた人の眼との間に差異が無いであらうか、是等に就いては科學を基礎とする

研究に於て物質的の證據が擧げられなければならぬと氏は力說する。研究の材料としては、蛇が他の動物を魅する凝視や、人が後から睨まれてる不安を感じて振り向くと、其通り正視して居る兩個の眼に逢ふことや、ナポレオーンが指令官チーの眼を正視して軍隊の統[illegible]されてる事を知り、又一軍曹を呼んで正視した後

只一言飛べと命令を下して窓の方を指したら飛下りて死んだといふ事實もある。此驚異すべき機械は礦物の箔で蔽はれた硝子器とコイル シリンダア、輕銀の系等を以て作られた物で、强力の電氣を通ずる事によつて動作を起す仕掛けである、機械に對し望遠鏡を通じ或

距離から正視してゐるとインディケータアが左右に動く眼を閉ぢると動き方が違つて來る、恰度力を除いたように。幾人も經驗して見たが同樣の結果であつた。只一人機械を動かす事ができなかつたので眼を診察したら初期のソコヒであつた然し近視眼や遠視眼は普通の眼と同等の力を持つてゐる。

頭腦や身體の或る力が作用するだらうとの疑があつたので色々實驗して見たが、それには何の結果も起らなかつた。ラッス氏は今やうやく未知の境を探險の第一步であるから、後繼者が是に就て攻究の步を進め確證認定しなければならぬ。それは多分無線電話とエックス線との間の何處かにあるのでもあらうと語つて居る。

自重する心
古習慣に逆轉

此頃出版された若いイギリスの女の著書の中に

『人に涙を見せるといふ事は不可い事だ、若し泣かなくてはならないのなら、自分一人になつたときに、蔭で泣くがいゝ、殊に生れの良い若い婦人達は、公衆の前、召使ひの前、或は知人の前等では、其兄弟達よりもつと泣いたり涙を見せたりするもんぢやない』と。キッスについては

『キッスは往時の儀禮的挨拶であつたのだから、今日では時代遅れだ』と。而し、貴女に對する禮儀として、手にキッスしなくてはならないイギリス紳士の迷惑を言つてゐる。同時にアメリカ人は此キッスを氣輕に、寧ろ好んでしてゐると。

ところが是を見たアメリカの記者曰く『實際感情的なイタリア人や、熱情的なスペイン人やはどこだらうと、他目などお構ひ無しに、別れがつらいと言つては抱きつい泣き、會つたのが嬉しいと言つては舐めまはす。フランス人も之と似たり寄つたりだ。然しイギリス人や吾々アメリカ人は別だ。殊に近か頃のアメリカの女は、かうして事を非常に威嚴を除すいけない風だといふので避ける風が出て來たし、また充分克己する事もできるようだ。實際考へて見ると、否見ないでも、そんな事は己が感情を安價にするように見ねて感心のできない習慣である』と

讀者の聲

共同消費組合について

クニイ生

今度小賣營業者が共同消費組合といふ新事業を同業者間に組織するといふ、實以て吾等の核心に接した的確な企てであると共に、彼等の眞に覺醒した叫びである。抑も消費組合なるものは獨逸に其端緒を發し、英佛から米國に流布されて日本へ行たもので、今では日本の方が遙に實際的にむり、從來の井戸端會議が消費組合會議と轉體し、お豆腐一丁すら組合の御厄介にならうといふ騷ぎだ。是が逆輸入を同業者がやらうといふ痛快な企業で卸問屋策中の良策である。自分は敢て從來の問屋の商策や取引方法に對しては一切の批評を省く事とするが、何しろ一種の挑戰的布告である。である以上は此間十二分の商策が無ければなるまい。

要は所謂主腦幹部に對する絕對信賴と、組合員相互間に『團』の一語を忘れぬことで、幹部も亦至誠と責任とを實踐すれば問題はあるまい。だが此に一言したい事は商品仕入れの撰擇法である、言ひ換へれば買方の如何によつては勝敗の何れとも問題となろう。一言同業者といふも其營業地はよつて自ら購客の趣味も異るべく、方法も價格も從て異なるのである。故に各組合員の要求も千差萬別の註文があらう、而も一株の所有人も組合人であり、己が組合である上は隨分紛綜した意見や註文があると思はなければなるまい。が十万弗斗りの資金ぢや一々異なる要求に滿足を與へるのは至難の業である。故に自分は最初の試みとして、比較的一般向きの商品を限つて仕入れ、是を組合人に分け、從來問屋から買つた値段に引き比べて其效果を適切に知らせる事がいゝと思ふ斯くて相應の實功を收めつゝ漸進的に擴張すれば當初の期待に達し得ると思ふ。

巴美倫の潮風

息の詰る樣な蒸し暑い日が續いて、紐育の蜂窩生活の悲哀が日中の熱度と正比例して感じられる時、バビロンの沖合で潮風に吹かれて綸と針の清興に銷夏の一日を過す事は、後宮の佳麗三千を聚めて榮華の極を盡したソロモン王の靈智にも增して嬉しいものであつた。之れが云る土曜日ロングアイランドの山中商店釣魚會の第一印象である。

——小艇の舳に立てば涼しい水氣を含むだ風が膚に心地良く、船は海草と藻の間を分けて南へと進む。白衣姿の牛窪委員長の發議で先づ辨當が開かれる。一行三十六人思ひ思ひに陣取つて、お行儀のいゝ婦人連が向ふ側に、左黨の面々が下間君を先頭にグラスを傾ける。山中社長、山本君、今度が初めての外遊のヤング山中君などはテンペレストらしく、田中君、戸野君などは飲まなくて賑はふ方で、明石君は頗る嬉しさうに箸を動かす。一番大きい魚を釣り上げた人への特別賞與の動議も直に成立した。

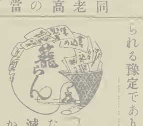
——ファイル島の沖合に船を留めると數十條の綸が同時に垂れる。斯道の大家富澤老人は屋根の上からリールの音高く投釣をやつてゐる。法律家のアーヴィング氏が歡聲と共に當日の先鞭をつける。眞靑な水面から綺麗なフラウンダアが潑溂として釣上げられる。二番目が三上君、三番目が三上孃と、釣れるは釣れるは歡呼の聲が此處彼處に起つて、魚の白い腹が眞夏の午後の日に光る。釣にやゝ倦むだタムソン孃牛窪孃の一團は艫の一部でブット テークのゲームを始める。象牙の獨樂が纖細な指先から廻つてスタアが出てはテーク オールで樂し氣な笑聲が又一段の情趣を添へる

——白砂續きの岸に沿ひ小蒸氣は魚を求めて動く。鏡の樣な海には小波も起たぬが潮流はなかなか强い。下間君や富澤少年など血氣の若殿原はザンブと身を躍らし岸邊へと拔手を切る。泳手が尖塔の樣な家の前につく頃は船は遙か下手へと流された。不漁組の錚々たる妻沼君が一尾、山本君が一尾釣つたので綸を握る手が又多くなる牛窪氏は其間に二尾を獲る。微動に續いてやゝ力ある手應へを感じて綸の先に尺餘の鰈が泳いでゐる、是が當日最後の收獲であつた。男子の一等は三上君の六尾二等田中君の最大、三等アアヴィング氏の先鞭で、婦人側は三上孃一等三尾、三上夫人一等、三等某米婦人で、特別賞は田中君の掌に落ちた。夕靄の中で火の玉を薄絹に包むだ樣に眞紅な太陽が曇んやりする頃再び陸の人となる。愉快な一日であつた。

戰時の母性
國際聯合成立

英國佛國伊太利の有名な婦人達と米國の「サ ウォーア マザア」の會頭ミセズ アリス フランチとの間に、今度新らしい國際的聯合が成立して、フラーンスの巴里で其第一回の會合が開かれました。會の目的は世界の母親達が聯合する事に依りて、世界の平和を、彼女達が息子等の血以外の方法によつて維持し保證しやうと云ふのであります

米國側の代表ミセズ フレンチは、此會合で、日本の母親達を勸誘して入會させる事に依り現在米國と日本との間に橫はつてゐる暗雲を一掃し、忌はしい開戰の取り沙汰を取り除けやうとする希望を發表して居ります 同時に來る九月カリフォルニア州のサクラメントで開かれる同會の會議で正式に其手續きが執られる豫定であります。



貴紙御連載の「其面影」は如何なされました、滅多に御目にかかれない奧樣方の御感想を面白く拜讀して居りましたのに、尤も夏分はお暑うムいますから御休みなさるのでせうが(淋しい女)▼妹の嫁に行つてる田舍の家庭を訪問して大に心機一轉したと手紙で宣言した○君は歸來益々大發展で成程心機再轉位の樣子だ(酒仙)▼魚がよく釣れるので恐悅がつた僕の友人が釣り上げた人魚の口を吸はうとしたら『アイ アム マリード』でギャフン(失戀生)▼乳があるかねなどゝ無闇に女の胸を撫でたがる男があるが惡い癖だ、第一人間に向つて乳があるかなどゝは愚問も甚だしいではないか(諫官)

才氣煥發の木下杢太郎氏

鷗外漁史門下の逸材で醫學士 同行者は三味線携帶の病院長

「南蠻寺門前」の著者

醫學士太田正雄氏（木下杢太郎）は[illegible]次目下當市に滯在中である。[illegible]といつたゞけでは[illegible]の太田正雄士としか思へないが、[illegible]人こそ誰のらスバル派の作家として鷗外博士の高弟、木下杢太郎其人であるが、杢太郎氏は鷗外さん[illegible]あかしや[illegible]に生れ、假名を用ひて戯曲に、小説に、詩も物せば、評論も書くし、經營もするといつた風に、才氣縱横、和漢洋の文藝、美術に造詣深しを以て知られてゐる。氏には戯曲集「和泉屋染物店」「南蠻寺門前」小説集「地下一尺集」詩集「食後の歌」其他があり、吉井勇、長田秀雄、鈴木三重吉、北原白秋、永井荷風諸氏の親友である。

日本文壇の才人、新浪漫派の先驅者とも呼ばるゝ木下杢太郎氏の本職は皮膚病學の專攻者であるのも面白い。此文壇の寵兒は過去四年間支那の大學で專門の學を講じてゐたが、渡米に先立つ半歳に專ら支那を漫遊して支那、朝鮮の美術に就いて取調べたといふ。

今度の氏の外遊は全く自分獨りの力で企てたもので、皮膚病學に關して、より深い研究を遂げると同時に、藝術の人杢太郎としては、日本文化の背景を形造つた東洋文化の歴史を歐洲の學者が研究したものに就いて、もつと奥底迄究めて行かうといふのである。渡米の際の乘船して來た諏訪丸の上では、歐洲に赴く西本願寺法主の大谷光瑞伯と同船して、船中で始めて[illegible]覺ねた卷煙草を盛に吹かし[illegible]毎日毎夜大いに話の花を咲かせたと、同行の親友古宇田病院長の談である。

先週の一夜『都』で蕎麥と鬼がら焼の日本食を一緒に喰べて[illegible]木下杢太郎氏と古宇田博士とを[illegible]『[illegible]オム』の觀劇に[illegible]ねてから[illegible]氏の[illegible]文士風のヒョロヽした體格[illegible]好は普通の日本人以上に[illegible]丈な容[illegible]五と思はれ[illegible]大分見ねて居る。快活[illegible]す所が尚に才氣煥發の風が[illegible]

『獨逸、佛蘭西、伊太利へ[illegible]行く積りですが、スカンデナウイアへも行つて見たい、獨逸の文人へは大分紹介狀を持つて來たから、いろんな研究に便利を[illegible]と思ふ。ボストンでは日本の美術と佛國の近代物とを大分見て來ました。茲の博物館の埃及部は素晴しいものですね。十枚ばかり寫生して來ものがあるんですが、賴めたら許して呉れるでせうか。』といつた風で、大分紐育の博物館に良いものを見つけたらしい。

日本の雜誌か新聞に書くんですかと聞くと、退引ならずに大阪毎日へ書く約束はして來たが、まだ原稿は送らぬとのこと。外に東京の某劇場で出すことになつてる天草の乱を題材とした脚本の原稿を未完のまゝ携へるなどゝも話された。

牛込通の日本の名士は米國といふと直ぐ眉を顰めるが、杢太郎氏には流石に之が見られない。文藝、美術に是といふものゝ無いとは同氏も大抵見當はつけてゐるが、物質文明の方では之からの日本は、寧ろ傳統的な、煩雜な歐洲に就くよりは、米國を學んだ方が、簡便であらうといふと、此方面では歐洲でも米國式を模倣してゐるだらうなどゝ言つて居た。本職の醫學の方に關しても、方々の病院訪問を遣つて居られるやうだが、是に就いて、或る外科の方は兎も角、内科だとか、或は皮膚病の研究に於ては日本の方が寧ろ進むでゐると思ふ。患者に對する手術の遣り方などは大分無雜作のやうに見て來た云々。

目下杢太郎氏とペン●ホテルに滯在中の東京古宇田病院長古宇田傚太郎氏は之れ又皮膚病學の大家で土肥博士の薫陶を享けた人だが、年の頃卅六七と見ゆるか、まだ獨身で居られる。それに琴では奥許しを得た名人、[illegible]から又長唄では師匠以上だ[illegible]趣味の人で、全く風變[illegible]醫學者でもある。酒も、煙草も飲まぬといふ謹嚴、温厚な紳[illegible]が、時に依つては同座の人[illegible]に自分も一寸卷煙草を[illegible]果て[illegible]にむせん[illegible]る處を見るこ[illegible]古宇田氏は此十三日の船で南[illegible]行き、其處で特種の皮膚病を研究すると共に、同地に於て日本醫師の發展する餘地ありや否やをも視察して來るとのこと[illegible]氏は出發に際して、旅中の徒然を慰める爲めにとて琴の三つ折を造らせた、餘り荷になるので、特別注文で三つ折の三味線丈を持參して來たとは、何處迄も風雅、そして風變りのお醫者さんである。（道上朝二）

雪洲歡迎

日本倶樂部に於ける晩餐會

活映界の花形として持囃されてゐる早川雪洲君の在紐同胞有志發企の歡迎會に臨むべく前週金曜日日本倶樂部に赴いた。午後七時半出席者廿余名各紹介を了つて閑談の後、食堂が開かれた。森村兄弟商會の地主支配人が起つて歡迎の辭を陳べる。成功の要素として風貌、操守、勤勉並に天才の四点を擧げて雪洲君に對する希望を告げたトーストマスターに依りて指名された田財務官、清水牧師、久米原合名支配人、小林綿花支店長、及び石田日米時報子等は各起ちて活動寫眞に對する意見、俳優としての雪洲に對する賞讃若しくは希望の点を陳べた。

最後に秀麗の眉目の所有者である雪洲君は深厚の謝意を表し『自己の贏ち得たる小成功はまだ以て誇るに足らざるものである。諸君の鞭撻指導に從ひて他日の大成を期せむとす。』と語り、活動寫眞俳優の生活は異常の勤勉と多大の骨役に支配せられつゝある点を述べ、チャーリー●チャプリン氏の如き午前より夜を徹して翌曉に至つたとの屢々ある事例を擧げた。チヤプリン氏は亦毎週二百五十弗を支拂つて『ユーモリスト』を招聘し、如何にして滑稽のインスピレーションを獲むかに苦心しつゝあると語つた。早川氏は亦自己の主義としてメンタル、テレパシイの存在を肯定し、空中のエーテルを通じて各人双互の感情を交叉し、融和し得る所以を論じ

名優 九代目團洲は蓋し至聖なる演藝の原則を發揮せる者なりと説き、至純なる自己の表現が觀客の有するメンタル、テレパシイと相接觸するに非ざれば敢て推稱するに足らぬと斷じた。雪洲君は更に活動寫眞事業が製造、頒布、興業の三部に區別せられつゝあるを説明し、粗劣なる宣傳的映畫は到底功を奏す可らずとし、藝術神聖論を試みた。食後一同は接見室に移つて双互に有益且趣味ある質問應答があり散會したるは十一時半であつた。當夜は柏木正金、西領事館補、田財務官、大島供[illegible]太洋貿易、草信興東貿易、岡宮義一、香西龍雄、清水牧師、廣瀬猛雄、岩川大倉支店長、地主森村紐支配人、久米又藏、萩原達也、石田日米子等廿余名の出席者があつた。

舟遊會消息

三千人を收容し得る巨船を使用

九月十八日ベヤマウンテンに於て擧行せらるべき紐育日會主催の舟遊會は目下事務所にて種々準備に忙殺され居る由なるが汽船はオンテヲラ号と稱し、三千人を收容し得べき巨船にして舞踏室の設備を有し居れりとのことなり。

●勝田銀次郎氏 神戸勝田汽船會社長、十日着紐ホテル●ビルトモアに投宿十五日渡英の筈

●勝山勝司氏 郵船紐育支店長十日午前着任リヴアサイド●ドライブ四一七番に卜居

●瓜生海軍大將 東部地方巡遊中なりしが去る十一日紐育出發桑港經由歸朝

●稻葉愿氏 海軍技師、此程來紐當分滯在の由

●井上雄三氏 四ケ月前渡米して加州に滯在中なりしが今回當地藤本ビルブローカーに入社し過日來紐したり

●片岡常太郎氏 正金紐府支店員にして故海軍大將片岡男令息歸朝の途次歐洲を漫遊すべく來紐來る卅日渡歐

●松田義雄氏 鮮銀文書部長、歐米視察の爲め來紐したるが來る廿六日アクキタニア號にて渡英する由

●岡田榮氏 前高知縣選出代議士、來る廿六日アクキタニア號にて渡英すべく目下ホテル●ペンに投宿中

●妻沼巖彥氏 當地建築業者、米人技師トーマス氏同伴加奈太經由歸朝する由

●海軍技手一行 黒川銈治郎、志田市太郎、加藤信吉、田中宮次の四氏は當地海軍監督事務所詰として來紐

●美濃部薫氏 前財務官事務所員、去る九日出發華府經由歸朝

新報案內

上等家具附四室アパートメント至急讓度し場所はワシントンハイツ御希望の方は左記へ
[illegible]

農場經營の日本人夫婦者入用紐育州に於ける有利なる農園借地小作何れにてもよし
Harber Alexander
150 W. 82nd St. N. Y. City

日當り好く奇麗なる部屋二室あり日本人紳士或は淑女に貸度しコロンビア大學附近 上杉
[illegible] W. 124th St. [illegible]
Tel. Morning Side [illegible]

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈であります何分御送金の程を願ひ置き幷尚本紙購讀料並に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於ては其責に任じませんから併せて御注意申上升

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 742. SATURDAY JULY 16 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
45 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Mitzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

公開の論議
我特使は何人

紐育新報

今秋を以て華盛頓に開催さる可き軍備縮少及極東問題會議の意義頗る重大なる所以に就ては前號の本欄に於て簡單にこれを述べた、英佛伊を始めとし支那然して最後に日本がこれを承諾したのも蓋し當然のことである、が朝野は最初本會議を以て純然たる軍備問題とのみ思考し居たるも其後に到り軍備縮少は表面上の名義にしてその實質は太平洋の平和確立にありとの所以を悟つた樣子である。

佛國の一新聞記者は會議の前途を豫想して軍備縮少特にこの中に陸軍を包含せしことは軍備縮少會議の實行性を最初より無視した行爲であるからこの點は余りに深く望みを囑し能はぬ、寧ろ來る可き會議は將來の太平洋の爭覇に對する日米兩國の爭闘を未然に防がむとする準備會議に外ならぬ、と云つて居る。其他本會議の諸面相を部分的に解釋して種々なる議論を惹起して居る樣子であるが、就中最も重大なるは協議會の公開是非であると思ふ。

既に英國にては倫敦タイムス、マンチエスターガーデアン紙の如き有力なる新聞紙は現英國首相ロイド　ジョージ氏の本會議に對する出馬は首相その人の性格として懸引、陰謀、妥協外交に流れ巴里平和會議の悲劇を再生せしむるに過ぎぬといふ立脚點の下に首相の出馬に反對運動を試みて居る。更らに米國としても現共和黨は巴里會議中ウキルソン氏の秘密外交を極力非難せし体面に徴するも、來るべき會議の進行一切公開を主張するに至るべきは當然であつて、我當局たる者も斯うした時代の推移と輿論の權力絶大なる米國が本會議の開催地たるに鑑みて特使の人選には愼重なる注意を拂はなければならぬ。

米國人は由來横暴である、特に歐洲大戰以來の米國の態度は頗る暴漫にして横柄、世界の憎れ子として往年の獨逸を偲ぶに足るものありと雖、然かもその半面に於て米國の人道主義が世界文化に幾多の貢獻を敢てせし事實を決して忘却し能はぬ、日露戰爭當時の米國の努力、海牙平和會議に對する貢獻等はその一部分であつて、今回の極東會議も米國のモンロー主義が遠く比立賓に及びこれより生ずる太平洋の利權と關係深きは蔽ふ可らざる事實であるが、この關係を以て一概に米國の發議を利己視するのは甚だ不穩當、非合理である。

我が國の輿論と特使の人選は公開の論議と米國の位置とを充分に考慮して適當なる人物を任命し、國民も亦徒らに米國の利己主義を攻撃して米國々民の感情を傷くるが如き行爲を愼しまなければならぬと思ふ。

第二の國際聯盟か
極東問題會議趨勢
和蘭政府代表も參加希望
英國二大新聞の首相攻撃

廟議賛同
=東京十三日特電

米國大統領の提議せる軍備制限及び極東問題會議には帝國も賛同すべく今日廟議一決せり輿論は概して賛成説多く一部論者中には今次の會議を以て第二國際聯盟又は大統領が曾て主張せる國際聯合の併立を見るに到らんかとも觀察し大隈侯の如きも軍備制限會議は大体に於て結構なりと賛同し陸海軍當局も敢て反對せざるが海軍側は八八艦隊を以て最少限度となし該計畫をその儘遂行する樣希望し居れり尚ほ本問題に關聯し東都各新聞の日英同盟繼續の得失に關する論調は概して改訂の經緯を觀測してこれを藻脱けの空殼なりと評する者多く加藤高明子の如き『條約改訂に際し戰鬪中なる別條項の規定なくんば同盟は結局無意義なり故に寧ろ破棄するに如かず、同盟關係斷絶しなば大海軍の養成を必要とす』と述べたり

米國の猜疑は至當と批評

本日發刊せし日本人經營の英文週刊雜誌『ヘラルド オブ エシア』は日英同盟が何等米國の利權を犯さずと日英兩國當局が説明するにも關らず米國がこれを猜疑するは極めて自然なりと批評しこれを兩國當局が何故同盟繼續の必要なるかを釋明せざる罪なりと斷じたる後『幣原大使最近の陳述は益々米人の疑惑を増大するに至るべし蓋し十年前に於ける極東の威脅は同盟の必要なる所以を米人に了解せしめ得たれど今日は決して然らず幣原大使はこの點を明白となさざりしが事實に於て何人と雖これを明白となす能はず蓋し現代の極東には日英二列强が聯合して當らざるを得ざるが如き威脅を有し居らざるなり我等はこの理由を明白とせざる限り如何なる方法に依る共米國との友誼を希望する能はず』と述べ日英同盟の破棄を希望し近く開催すべき極東會議に賛同の意志を表せり=東京十二日發

會議期日
休戰締結日か

華府官界の風説に依れば來るべき極東會議は日本及支那等の遠隔地より渡來すべき特使の準備を考量し相當の期間を待つべく恐らく歐洲大戰の休戰條約締結日たる十一月十一日を開會期日に宛つべく大統領ハーデング氏は當日一場の演説を試み然る後司會一切を國務卿ヒユース氏に一任すべく米國よりの代表委員長として共和黨の元老ルート氏を擧ぐるに至るべし、來る可き會議がヴアルサイユ條約を基礎とすべしとの説あれど當局側は條約未批准の米國として斷じて斯ることなき旨を主張し居れる共ハーデング氏の持論たる國際聯合の形式に依る提唱は何等かの形式にて實現せんとするの模樣あり=華府十四日發

均等と要求
英首相出馬説

英國首相ロイド　ジョージ氏は極東會議參加の旨を議會に報告し日本も恐らく參加すべしと説き依然日英同盟繼續の必要を力説したるが有力なる新聞紙倫敦タイムス及マンチエスターガーデアン紙は首相自ら本會議に出席せんとするを非難しジョージ首相型の人物派遣は益々米國の誤解を招くべしと論じ殊に巴里に於けるが如き强國本位の秘密委員制度撤廢を要求しつゝあり目下英國特使としては前外相バルフォア卿、スマツツ將軍等の呼聲高し=倫敦十四日發

佛國は疑ふ
極東會議性質

佛國首相ブリアーン氏は本日の議會にて滿場の拍手を浴びつゝ佛國の極東會議參加を發表したるが有力なるペテ パリジアン紙は『極東會議の本質は日米戰爭の防止にあり』と標題して政治記者 フキリツプ ミレー氏の説を揭げ軍備縮少は表面の理由にしてこれが實行性は余りに期待する能はず本會議の眞相は實に將來到底避くべからざるものと目しつゝある日米戰爭の防止準備に外ならずと云へり、佛國の正使としては多分ブリアーン首相出馬せん=巴里十二日發

伊太利賛同
軍備縮少疑惑

伊太利外務省は本日駐伊米國大使館に對し極東會議參加の旨通告せり、マサゼロ紙は軍備縮少を回顧し國際聯盟に本案を提出せしは伊太利なりし事實を擧げたる後『軍備縮少は現下極東の形勢と對照し極めて至難たるべし若し縮少の程度が現在より以上に増加をなさざる程度に止らば恐らく米國は世界に最も優越せる軍備國とならん』云々と論じたり=羅馬十二日發

支那側聲明
曰く目算あり

支那政府は駐支米國公使館に對し極東會議に參加の旨を通告したり=北京十二日發

駐英支那公使顧維鈞氏は聲明して曰く米國の極東會議發意は米支の傳統的友誼心を發露せしものに外ならず極東の平和を確保せんと欲せば支那の存在を無視する能はざるなり殊に況んや支那の富源は極東の文明增進と關係深く支那國民も亦國勢增進に覺醒しつゝあり、會議に參加する支那としては勿論目算ありと雖そは極めて合理的にして太平洋に利權を有する各國に普遍的なる利益を與ふるを本旨とするは勿論なり=倫敦十三日發

和蘭は不平
米國案內せず

和蘭當局は極東會議の推移を注目中なるが五百平方哩の蘭領印度を有する國家として今回の會議に正式案內書を交附されざるに不平の色あり殊に最近日本の威脅に對抗すべく經費を厭はず幾多の巨艦と潛航艇四十隻驅逐艦五十隻の建造に從事せんとする際なれば米國の和蘭無視を不快とし ニユウエ コラント紙はこれ米國大統領の極東に對する無智を表明すと論じロッテルダム コラント紙は日本は恰も獨逸がアルゼンラより歸りし當時の如き感情を抱かざる樣希望し日本は西比利亞に自由に膨脹し得べき位置を得んとの社論を發表せり=海牙十三日發

日本の位置
尙ほ熟慮せん

軍備縮少會議は日本朝野人士の熱誠に歡迎する所なれど極東問題協議に至りては尙ほ熟慮中なりこれ蓋し協議の範圍判然せざる爲めにして一例を擧ぐれば在米日本人問題の如きも果して協議事項中に加ふるや否やの如き從來極東に於ける特殊利權を掌握する日本として熟慮を要する点多し殊に支那側の參加も幾多の批評を招き居れば日本は正式に極東會議參加を承諾するの前尙ほ質問を繼續すべく日本が最初米代理大使より受取りし內交渉は軍備縮少問題のみなりしことは恐らく誤解の第一步たりしならん=東京十二日發

米人財團の對露通商計畫
國務卿の反對に依り失敗
二億万弗の貿易も水の泡

羅府を中心とし加州一体に亘る資本家を以つて成る米人對露通商財團の代表者ワシントン　ヴアンダリツプ氏は曩に西比利亞に於て四十万方哩の

長期借款

を農露國當局との間に締結してその無謀なる冒險は世人を一驚せしむると共に帝國政府も本計畫に對し强硬なる抗議を提出せし次第にしてワシントン　ヴアンダリツプの名は爲めに世界の隅々に喧傳されたるが最近再度の入露をなして歸米せし同氏はその際約二億万弗の通商計畫を樹立せしもヒユース國務卿の反對にて失敗に終りたる事情を公表せり、即ち氏は語りて曰く本年五月我が國務卿ヒユース氏は露國に對する通商を公式に拒絶せし當時余は莫斯科にありて勞農政府當局と共に約二億万弗の通商計畫に關して談判を繼續し居たり

計畫內容

は亞麻、羊毛其他の原料品約二億万弗を露國に於て買收　直ちに米船を利用してこれを輸出し米國に於てこれを賣拂ひし金額を以て露國は棉花、食料其他現下露國に最も欠乏しつゝある必要なる製造品を購入し露國に輸出せんと云ふにあり、これに關聯する會議は約一週間に繼續し最後に露國政府は余の保證手形二億万弗を引受くることゝなり余も亦今後の通商を益々具体化せしむる必要上これ以上の保證金を出をも敢て辭せざる決心をも有し居たり、當時我が米國瀛船にして貿易不振の爲めバルティック沿岸英佛諸港に空しく繋留するもの百五十隻を算し居たる爲め余は是等の

瀛船利用

を發議し五月十八日防を以て大体左の如き請願を國務卿ヒユース氏に打電せり

現下露國に最も必要なる物質を供給して産業能力を恢復せしめ歐洲に於ける循環的貿易能力を蘇生せしめて飢餓に瀕する幾千万の人民を救濟し歐洲の米國に對する不斷の寄附要請を中止し歐洲をして米に對する負債を決濟せしむるの必要なるは世人熟知の事實なり　余は茲に於て乎米國政府に執りて敢て障害を來さざる範圍に於て左の條件の下に通商を契約せり

「イ」余は余の私財を保證して約二億万弗に價する亞麻、羊毛、金塊、白金、俄鑛、珊篤寧等の購入を提議せり

「ロ」是等の原料品は米國に於て賣拂ひその代金を以て露國に棉花及食料品其他現下露國に必要なる製造品を購入すべく運搬は米國瀛船を以てす

「ハ」若し本計畫にして米國政府の賛同を得し場合余の事務を補助し且つ彼等の利權を保護する必要上數名の露國人を同伴せんとす、右に對する可否御回答を乞ふ

提議默殺

然るにヒユース國務卿は余の提議に何等の回答を與へずこれを默殺するに至れり、國務卿が斯る行動を執りしはこれを要するに氏が露國を目して經濟上の虚空を斷定せるに對する体面を傷くるを恐れし爲なり云々。以上はヴアンダリツプ氏の實話なるが前後の事情を照合するに氏の租借も失敗に終らん=羅府十三日發

露獨は除外
交涉政府なし

極東會議に關して東洋に嘗て利權を有し且つ現在關係淺からざる獨逸及び露西亞政府代表をも參加せしむべしとの議論あれ共米國政府は獨逸は既に平和條約に於て東洋の利權を喪失したれば出席の資格なく露國は今尙ほ利權を有すれ共責任ある政府にして樹立されざる限り斯る國際關係を論ずるに當りて無承認の政府代表を招待する能はずとの意見を有す=華府十三日發

帝國政府回答內容
極東會議の參加是非保留

日本政府よりハーデンク大統領に對する回答は本日國務省に到着、內容は秘密に附せられ居れど日本は軍備縮少會議には何時たりとも共應ずるの準備あれど極東及太平洋に關する協議に就てはその協議の性質、範圍等に疑問を抱き居るものゝ如く何等の確答を與へず華府當局は痛く失望の色を浮べ居れど內交渉の進行に伴ひ日本は最後にこれを快諾せんと期待されつゝあり、大統領は近く贊同國に對し正式の招待狀を發せん=華府十四日發

自治領首相
會議參加希望

自治領首相會議は本日非公式に極東會議に關し協議したるが濠洲及加奈太首相はニウジランド首相と共に自治領代表は當然太平洋問題の會議に出席するの要ありと說きたる旨傳へらる=倫敦十三日發

沼南演說
我が欠點指摘
軍備縮少力說

無所屬代議士島田三郎氏は本日基督教徒聯合の軍備制限演說會に出席しウエーライト博士司會の下に左の如き大演說を試みて聽衆の喝采を博したり=東京十二日發

‖五列强の悲哀

吾人の云はんと欲する所は決して日本人の耳に好感を與へずして然れ共我等は現實を直視せざるを得ず、帝國は歐洲大戰を通じ五大列强の一になりたりと雖戰亂以來我等の國際的信用は日々墜落せり、我等に對する差別は決して人種的ならず蓋し若し然らんか同樣の差別は支那、朝鮮人にも及ぼすべく殊に吾人の米國に於ける排日法に對する反感は全然これを正義と稱すべからず加奈太及濠洲の排斥法が米國と比較し能はざる程に激烈なるものあるに徵するも明白なり

‖輿論樹立必要

吾人が好んで日本の欠点と失政を列擧するの所以は日本の國策改良の一點に在り、吾人は米國の夫れの如く軍備制限に關する輿論の樹立に努力せざる可らず斯の如くにして國民的了解は成立し國際的友誼心を增進し得べく特に對米平和確保に於て然りとす、米國々民を擧げて戰爭宣言をなさしむるが極端に困難なるは彼等の平和好愛心を表現するものにして斯の如き輿論は特に日本に執りて必要なり、富强なる米國を相手として日本が造艦競爭をなすが如き愚の骨頂なり云々

英皇太子御來朝

日本政府は英國皇太子殿下に對し來るべき印度御旅行の御歸途日本に御立寄あらむ旨正式に御案內せり、殿下には數日來御不快にて御引籠遊ばされ社交塲裡の御出入は當分御沙汰止みとなれり=倫敦十三日發

中米の紛爭解決

中米巴奈馬共和國外相ガレキ氏は目下コスタリカ共和國駐米公使ビーチエ氏と目下當地に於て從來紛爭中なりし國境問題の解決に努力し談判結果を政府に報告し居れるが右の談判は國務卿ヒユース氏の提議を基礎とさせしものなり=華府十四日發

愛蘭案協商進行

愛蘭共和國大統領デヴアレラ氏と英首相ロイド　ジョージ氏は本日首相官邸に於て二時間に亘る會見を遂げ愛蘭獨立に關して討議し首相は會見後直ちに國王を訪問したるが双方共に會見の結果を公表せざれど協商は今後も繼續すべくウルスター聯邦首相クレキグ氏も近く會議に參加せん=倫敦十四日發

墨國油田の革命

墨國油田タムピコに革命戰生じヘレラ將軍の軍隊もこれに參加せりとの報あり前大統領カランザの親戚なるパータユ將軍は新革命に關係せる形跡ありとの理由に依り遂に官憲の爲めに告發さるゝに至りたるが今回の革命は革命派の勢力未だ微弱にして其の成功も到底見込なしと觀測され居れり墨國々民の大部分はオブレゴン大統領の善政を歡迎し居れば叛軍の鎭壓も比較的容易なるべしと=墨市十四日發

日本でも昔から 女は魔物と言つて居る

男には分らぬと米人男の評

男と女とどつちがより正直だらう？

神經の尖端を針の先より鋭く磨いて、近頃頻りに此問題を脊負ひ廻つてゐる人々がありますが、而して犬や猫以上に嗅覺を鋭敏に惠まれた其等の人々が嗅ぎ出した、隙に任せて楊子の先きでほじくり出した處に依りますと——生憎まだ男女の正直不正直を正確に完全に量り得るハカリの發明がありませんから——ロンドンの探偵さんだちは一樣に同じ事件を頼まれても「女の方が金拂ひが惡くて、づう〳〵しくつて、ともすれば有耶無耶の裏に甘くやらうとする、とても數に於て男の比ぢや無い」と言つてゐるさうです。

米國ではまた旅行の際、政府すでに使はれてる女のお役人が盛んに無料乘車を遊ばすさうで一體女なんて、男が持つてる樣な公私の區別の判然とした、否男の樣な善い頭腦を持つてゐないので何も分らないのだと、男の側では言つてるさうでございます。

處が米國では此點は女の方が評判が善いのです。先づ十四丁目の地下線の停留所の切符切りは『女の人で切符をごまかしたなどは殆んど覺えがありませんな。男の方はどうかすると千人に一人位あるやうです』と。

タイムス スクエーアの切符見張番さんは『そんな女は先づ第一こゝからは這入りませんや皆男でさ。隨分居まさ』と言ふ然しよし有つた處で、女は其場でとがめる事のできぬ習慣になつてゐるからと、男の方では幾分割を入れてる樣です。

ある大きな商店に就いて訊いた處では『女が直に手を下す樣なことはありません。實行は皆男が手先きに使はれて爲ます。だから實際は善くはわかりません』と。

ニユーヨーク ステートの收入役は『租稅をごまかす人の數は米國全體で人口の二から三パアセンツ位である。されば男に多く、女の方の數は言ふに足らない』と。

ニユーヨーク裁判所の記錄に依つて調べた處では、過去十年間に女で有罪の判決を受けたものゝ數は、全犯罪人數の五パアセンツ一四七一で、女の犯罪者の最も多かつた一九一一年ですら男二九三六に對して僅かに一八九であります。それから最も少なかつた昨年は、男二二二一に對して一〇五であります。この內には竊盜が一番多くつて六十九人と云ふ多數がそれであります。年齡からいふと四十歲から二十歲までの間が一番多いといふことであります。

この盜みが多いといふ事については、人々は種々の說を立てゝるやうです。然し歸する處は、女には、多くの女には家族を脊負つてゆくといふ責任が無く、男にそれがあり、從つて重荷を負つてゐる男は、女よりも犯罪の可能性をより多く持つてゐる殊に竊盜などいふ種類の犯罪に就いては時に酌量の餘地もあるが、女が盜みをするのは全く不正の心から出てゐる方が多いと見なくてはならない。すれば實際の扇はどつちの方へ揚げたものだらうといふのです。尙ほ盜むのは男でも、銀行破りでも何んでも、取つた金なり品物なりを受取るのは、多くは女の方としたら、是亦『どうぢやい』と云ふのであります。

處で是等の人々は女の專門萬引はなぜだか數に入れまいと言つて居ります。病的が多いからとも言つて居ります。然しポーカアを好くのは男と女とどつちが多いかと言ふと、女の方が多く、見ねすいたうそのお世辭をすら〳〵としやべるのも女だが心根を洗ひ上げて見たらどうか結局女は男には解せないと。

日米關係と支那側

兩國の戰爭を常に豫想す

日米間の下繋が段々と緊張の度を加へ、相對する二線が次第に[illegible]く儘に任せられ、之を避けしむべき何等の手段も講ぜられぬものとすれば日米戰爭は結局免る可らずとする[illegible]次第に兩國民を支配し[illegible]今日、兩國民にも增して日米戰爭の影響を感ずるものは勿論支那國民である。支那の新聞雜誌は頻りに日米戰爭を書いてゐるが、其以上に彼等の胸裏は日米戰爭觀を以て滿たされてゐる。彼等は日米兩國が戰爭を以て勝負を決する迄は

對日態度を決する必要

[illegible]と考へてゐる樣である。排日親米論者中には日米相互の反感を挑發して戰爭を起させようとしてる者もある樣である是に就て面白い事は上海のミラアス レヴユー といふ有名な排日雜誌に、支那人が日米戰爭を希望するの愚を指摘して、開戰の場合日米兩國は自衞上支那の封鎖と占領とを爭ふであらうが此場合に支那は抵抗力を有せぬ事は勿論で、日本が封鎖せずば米國がし、其勝利が若し米國に歸したならば米は日に代つて支那を占領し戰勝者の威を揮ふ事は猶ほ米西戰後の比律賓嶋に於けるが如くであらうから、何れにしても支那の利にあらず、且つ第三國中にも支那を煽動して日米戰爭を挑發させて漁夫の利を獲んとする者もある樣であり結局日米戰爭論の如きは世界人類一般の上より見ても許す可らざる罪であるとの意味を投書してゐる者がある事である。是が米國の排日機關誌への米人の投書だから面白い。而して是が同誌に見はれたのは早く本年二月の事である。要するに支那の排日親米論者の愚は容易に及ぶ可らずだが、ともあれ日米間國交緊張の狀が此儘であつて、是を平和の手段に由て解決すべく何等の努力の講ぜらるゝもの無いならば

長い間には 終に衝突は

避く可らざるものであらうかとの觀念が日米兩國民間の腦裡に蟠まらんとしつゝある上は、支那人が其戰爭の結果を見、自國の運命の決するを待つて對日政策を定めんとし、それ迄は親日論などに耳を借さぬであらう事は尤もの次第で、日本が新に執らうとする政策も疑心徒に暗鬼を生ぜしむるの材料を供給するに過ぎずして、我の對支施設は皆日米戰爭に備ふるの口實を以て豫ての侵略主義を遂行するものであると誤解するに違ひ無く、斯くては益々彼が排日親米熱を盛んならしめ、結果其が又新なる日米戰爭の原因を加へる事となる恐れがある。上海の時事新報と云へば親米排日派の稱ある研究會派の梁啓超一派の機關紙だが最近社說欄に「支那人の日米戰爭觀」と云ふを投書の體裁にして揭げた。是を彼等が代表的意見として此に其要領を說いて、彼等の日米兩國に對する感情を見、日米戰爭熱が如何に彼等が腦裡を支配して如何に彼等が神經を過敏ならしめてゐるかを見やう。此論文の記者は『日米問題は世界の一大問題である歐洲大戰の後、太西洋の問題は太平洋に移り、日米兩國は之を平和か戰爭何れかの手段を以て解決させなければならぬ運命に持ち來されてある。而して支那は其中間に介在して國運亦此問題に懸る』と冒頭し戰爭不可避の原因を索めて之を日本の軍國主義と好戰的の國民性とが雄心勃々たる米國の排日思想を挑發し一大衝突を見ずむば止まざるものと、次の六個條を以て原因として擧げた。

一、太平洋の論爭

二、領土擴張就中比律賓の爭奪

三、巴里平和會議の齟齬

四、西比利方面の暗闘

五、朝鮮獨立煽動の猜疑

六、加州の日人排斥

其內容は例に依て彼等が勝手の想像であるから茲に其を言ふは無用であるが記者は附言して

日米國交の 破裂は避く

可らず、矢は已に弦上に在つて發せられざる可らざる勢にあると言つてゐる。而して其矢の放たるべき時を、米國の主張に由る國際聯盟組織の變更後にあると言つて何かわからぬ理屈を並べてゐるが、要するに米國は支那の山東問題を援けて日本に挑戰すると云ふのである。次の日米戰爭が支那の及ぼす影響を述べてゐるが、其を軍事上と經濟上とに分ち、經濟上に就ては日本は鐵石炭の需要を絕對に感じてゐるが故に如何なる手段を用ひても支那を壓迫し侵略して要求を滿す事を試むべく、從て支那が日本から受ける苦痛は水火を以て責めらるゝ如く甚だしきに至るであらうと言つてゐる。第二の軍事上に就ては米戰はゞ臺灣と比嶋とが兩國攻守爭奪戰の地となるべく、日は支那海の死命を制せんが爲に支那の南岸を占領するであらうと言ひ、戰爭の結果支那は經濟上より軍事上より日本の封鎖占領を蒙るべく禍は米よりせずして日より來ると豫定の結論に都合のいゝ樣に言ひ廻はしてゐるがそれにしても近い日本を怖れる事斯の如きの眞意は那邊より來てゐるか、日米戰爭は支那の爲に避くべからざるものとするのか、恐るべき日本を近くに有する支那は日米戰爭に依て禍根を除くべしとするのか分らぬが表面に現はれた

支那人の日 米戰爭觀は

ほゞ斯んなもので、吾人は是に由て目下の日米國際干繋が如何樣に彼等の眼に映じ、其希望に投ずるか、さうして是が如何樣に日米國交上に影響しつゝあるかを見、之に對する我國民の覺悟を尋ねんとするので、今に於て對支方針は極めて愼重に決せらるべく、彼等をして今以上の猜疑心恐怖心を增さしむるの愚劣と危險とから避くる事を力めなければならぬ事を主張せんとするのである。

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

勞働爭議益擴大

神戸川崎造船所職工二万人工場を擁して業務一切の管理を宣言し、又三菱造船所に於ても協調成らずして更に十日間の休業を宣言せるが同地に於ける勞働爭議は日々擴大し、神戸製鐵所へも罷業蔓延しつゝあり

藏相私見書發表

高橋藏相は私見書を發表して日本對支要求の緩和を說き、參謀本部の反省を促し、同時に農商務省を農務省と商工省に分離すべきを提議し、文部省の不用を說けり

【以上十四日發】

新しがつてる日本
婦人問題や警察の民衆化

れ多福が好

婦人社會主義者團體赤瀾會の婦人問題講演會は去月東京で開かれたが警戒も案外の寛かさであつた。何分新らしい婦人運動だけに非常な聽衆を呼び、▼會場には仲　間の急先鋒である若佐、高洋、洋畫家望月の諸君が不器用に赤ん坊を抱い「遊ばしてゐる。傍の大杉氏が『けふは婦共の會だから野郎共は皆お守役かい、俺は用でも言ひつけられない内に歸るぞ／＼』と出てゆく。薄汚れの獵服姿の雨雀氏の後を石川三四郎氏が十數年前の戀物語りから▼自由戀愛論　輸入の御自慢などがあつて『青年諸君よ、あの不淨財で着飾つてゐる怠けものの資本家の娘と戀をし給ふな。あの惡物喰ひで豚の如く太つてゐる資本家の息子等と結婚し給ふな』などヤンヤと唸らせる。人氣者の堺眞柄さんは黑つぽい地味な縞の單衣に紫雲英を大きく浮かせた唐縮緬の帶をしめてゐる。首を甘つたるくクニャ／＼曲げながら▼旗持ちさな　つてと云ふ題で女學校の暗誦めいた口調で『此の間私が檢束された時に口の惡い巡査が、お多福だと言つたから、なんだデブ巡査が、とやり返してやつたら閉口して、お孃さん、と言ひ直しましたが、私はお多福と言はれるのよりは、お孃さんと言はれるのは忍び得ません。お孃さんと云ふのは、何もしないで家に居食ひし、おめかしをしてお嫁に貰ひ手のある迄遊んでゐる者の事です。私は親の厄介にはなつて居ますが▼遊んでお嫁　に行くのを待つては居ません』と首をグニャクニャ。聽衆は『ノー、ノー』と沸きかへる。『櫻の木にからむだ藤の花では滿足して居られません。尤も藤の蔓がはびこり過ぎて櫻の木をしめ殺しでもしたら木はお困りでせうが』と職業を求むるがまだ獨立自由の女では無い、更にはね　けねばならぬものがあると述べて無事に終る。と一刑事が壇を降つた眞柄さんに『上出來でしたね』とニコ／＼しながら言ふと『尾行なんかに褒められた爲方がないや』と忽ち一杯喰はす。▼金紗の羽織　なんか着た伊藤野枝さんが次に登壇し、青鞜社時代の思ひ出から今日の婦人運動に至つたまでの間の苦みを述べる。終りに守田有秋氏の演説があつた。聽衆の中には女子高等師範、津田英學塾、女子職業學校、淑德女學校、女子醫專等の學生が大分まじつて居り、私服巡査等は歸路を捉へて一人一人に學校の名を訊いてゐた。

番笠を貸出

東京上野署では俄か雨に逢つて困つてる人に傘を貸してやる準備が整つたとの事である。京都七條署では前に此事を試みてるが成績がいゝ。で此話を▼上野署長の　園部氏が醫學博士桐淵鏡次氏に語ると、今でもまだ内玄關と共通のラムプを使つてるといふ變り者の博士は即座に番傘三百本の寄附を申込んだ。早速南葛飾郡小岩村雨傘問屋の矢野に註文すると、此話に感激した矢野氏は亦算盤外れの値段で寄附的に、別製に丈夫にしたのを作つてくれた。これが東京の警察で▼貸傘の嚆矢　である。其傘には上野警察署貸傘と筆太に大書してある。園部署長は語る『本署と東照宮山下、公園前等の各派出所に備へつけて置き、ゆく先住所姓名を帳面に書いて貸すので、任意に早く返してくれゝばいゝのです。▼地方へ持つ　て歸る人や少しは濡れてもかまはない樣な人には貸さない事にして居ります。上野公園へ散步にきて雨にあつても傘が無い故に惡車夫につかまつてボラれる人が多くあるし▼地方からの　觀光團などは、旅館には多數の傘が備へて無いので隨分困る事があるらしいから、上野附近にある六十九軒の旅館の共同費用で數百本の共用傘を備へて置く事を勸誘したいと思つて居るが、まづ本署で効果を試驗してからの事にする積りです』

烟火で晴雨

警視廳の保安部では最も新らしい試みとして管内の郡部の町村で交通の便利な處に午砲を兼ねて天氣豫報を花火を以て行ふべく、先づ手初めとして南多摩の町田分署で、六月十日から二十まで試驗的に實行した。▼此天氣豫報　は晴天を『ドン』雨天を『ドンハチ／＼』曇天を『ドンポン／＼』として頗る同町附近に好評を博してゐる。天氣豫報は農民に、殊に養蠶時には極めて助けになるので大に喜ばれてゐる。是について▼保安部では　語る『町田分署では神代署長が發起で各地の青年會と協力して實施したので、豫報の通知の遲れた時には直接警視廳に問合せて行ふ事にしてゐるが非常に成績がいゝので段々各郡部の警察で行ふ樣になつてゐます』

砂糖で醉ふ
球玻で發見

新らしい飲料が發見された。ビーヤでもフイスキでも無い。だが一滴飲むといゝ氣持ちになり、一匙飲むと醉步蹣跚とくる此妙藥はキユバの學校で發見されたが同校の敎授は、此飲料には一滴の酒精も又其に代るものも含まれて無いからヴォルステッド法や痲醉劑禁止法の下に米國へ輸入を禁せられる物で無いと揚言してる。それは砂糖から精製されたもので非常に醉はせる力を持てゐる全く新らしい藥品で、秘密な化學作用からできるのださうである。

戰爭に遺產
日艦擊沈者へ

日米戰爭が起つた場合第一番に日本の軍艦を沈めた米國船の乘組員は五千マルクの賞金を貰ふ事になつてゐる。授賞者は一ユージャアジ州バタアソンのチヤアルス　フリッツ　といふ者であるが、此男は大戰開始數月前夫婦連れで獨逸へゆき其後そこに住んでゐたが去年の一月に八十五歲で死んだ。其遺言狀が米國へ届いたので遺產管理人である紐育農業銀行が此頃其遺產處分の內容を發表した。遺產は十萬弗許りあるのだが其內から五千マルクを積立てゝ置いて、誰かゞ日本の軍艦を沈める迄の利子はバタアソンの貧乏人に施す薪を買ふ事になつてゐる。五千マルクは今の相場で六十八弗になるが、六十八弗と軍艦一艘との交換には日本海軍も御免を蒙むるであらう。

音樂と苗植
一割速力增加

苗床で育つた稻の苗を田へ植ゑ移すのは日本でも農夫の大事な仕事の一つであるが、未だに苗植機械の發明の無い處から、どうしても手の働きに依るの外は無い。フイリピンでも同樣で近處の女や子供を集めて一人の持分の田を次から次へと植ゑてゆくのだが、時期が後れると秋の收獲に大違ひを來させるので皆一所懸命になつて田植唄を歌ひながら暑い陽に照されつゝ大に努力するが、此程同嶋の農事試驗所で音樂者を田の畔に立たせ歌に合せてギタアを彈かせた處が頗る成績がよく、移植の速度が二割方增加したとの事だ。

箱詰の嬰兒

コネー　アイランド　のリユナパアクへゆくと育兒器の中で生れたばかりのベビーを育てゝゐる所がある。硝子製のインキユヱータアの中で生後二日目の赤ん坊がすや／＼と眠つてゐる。これは双生兒の一人でその妹は隣の箱の中で微動してゐる。インキユヱータア　ベビー　は大概生後直に母を失つたものか、或は生れる間際に母胎を切開して母親は產の苦みの中に此世を去つたものなどが多く、普通狀態の子供は少く、育兒器に收容されない嬰兒の八割五分は死んだものだといふ。本能的に母の乳房を探つて愛の胸に眠るべきはずの赤ん坊たちが、全然機械づくめのグラス箱の中で科學的に生きてゐるのであるが、その成績は頗る良く、育兒器收容以來死亡率も一割五分に減じたさうである。

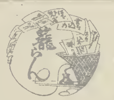
白布に包まれた赤ん坊達の男女の別は、女の子は淡紅色のリボン、男の子は水色のリボンで見分ける樣になつてゐる。インキユヱータアの溫度は華氏八十度、攝氏ならば三十度前後に保ち、新らしい空氣は外から輸送するが、是は管の中で濾されてくるからベビー達は塵に汚れない淸淨の空氣を呼吸してゐる。斯うした箱詰生活を九個月すると彼等は漸く幼兒車の生活に入るのだが、インキユヱータアの中のベビーは概して目方が輕いと云ふ事である。生後二日目の一人は二封度弱であつたが他の一人はやうやく一封度餘であつた。二月目のベビーが五封度餘あるのに、機械の裡で六月餘り送つたベビーがやつと六封度しか無く、弱々しく見ねる。

紐育みやげ
最近發行した

邦文說明書入りの紐育寫眞帖が今回田中明次郎氏の手で發行された。鮮明な紐育の寫眞が十四葉あつて丁寧な圖解がそへてある。表紙の空割線で先づ紐育氣分を起させ、自由女神像、市政舘、ブルクリン橋、株式取引所、シンガア建物、エクイタブル樓閣、ウールワアス摩天樓、帝都閣などの紐育名所や邦人各會社商店、日本倶樂部、東洋舘の廣間等が收めてあつて、紐育土產として頗る適當なものである。定價一弗、片桐商會へ申込めば直に送るさうである。

市民權拒絕

音樂喜劇作家として有名なルドルフ　フリムル氏は米國市民權の第一許可證を貰つてから五年を經過したので此程第二證の許可を願ひ出た處が上級裁判所の判事から拒絕の判決を受けた。其理由は三年前紐育州で第二の妻から離婚されたのに自身の非を承認した處から市民權法に抵觸すると云ふのである。元來フリムルは商賣柄女に緣が多過ぎ彼が四十年前チエホスロヴキから渡米し羅府の女と結婚してから、最初の成功作であつた「螢」のスタアと共鳴して第一の妻と離婚し、其後又自作の劇の歌女と干繫するなど頗る艶福であつた。是が禍をして今度市民權を貰へぬ事になつた。こんな事は先づ空前の事であるさうな。然し向後五年間品行方正を保つて居れば第二證が貰へるさうな。



誰でも金を持つてる時と持つてない時とある金が無いからと云つて某教會では止宿人に飯を食はせぬさうに惡意を以て食逃げをした奴が多いからださうだがそれをくい改めさせるのが神の道を說く人の務めではあるまいか（信者）▼西洋人に賣れる醬油のビン詰を賣る人に注意します、餘り水を混ぜてるので非常に品が惡い樣に言つてゐます、善くない事ですよ（メーリ）▼サムマア　フラアテーション、何と味のある言葉ではありませんか、海のほとりに山の林に、自然の懷に抱かれながら甘い囁き、人環を超越したたつた二人の世界（木魂）▼千歲の何さんに限ると此頃の熱い上にのぼせてる男がある、君駄目だから諦め給へと忠告したら意氣銷沈して靑い顏をしてる可哀相だがしかたが無い（友人）

故國の軍備制限問題

貴族院議員　勝田銀次郎氏談

軍備 制限問題は今 世界を風靡しつゝあつて、故國に於ても盛に討議されて居り、曩に尾崎行雄君等が全國遊説を試みた際にも、到る處に相當の共鳴者を得、又實業家中特に鐘紡の武藤君等の主唱した軍備縮少論にも多數の賛成者があつた。そこで日本に於ては軍備制限問題をどう言ふ風に取扱つて居るかを考察して見ると、大體に渉つて其主張点を

一二派 に分類することが出來る。現在日本の歳出中、海陸軍を合した軍事費の支出が、七億有余圓に達して居つて、國家の文化的源泉を造る處の教育費なるものは、國庫支出の分、即ち大學費其他の高等教育費が約四千數百万圓を計上するのみで一般義務教育費四億有余圓は之を市町村税及び府縣追加税を以て、國民が直接負擔して居り、然も其設備が頗る不完全であつて、小學校兒童の如きは、二科制といふ時間制の下に、僅に其初等教育を享けて居る有樣である。

尨大 な軍事費を整理節減して、之を國家當面の要求、即ち第二國民の必須教育費並に國富發展の爲め、其資源を臻す處の實業方面の設備機關等の用途に轉換し樣といふのが、其一派であつて、他の一派は、世界思潮の本流たる民衆政治の理想及び之が實現と、軍國主義とは到底兩立せず、而して天然富源に缺く日本にして、若し軍國主義的思想に驅られて、自然の物資供給潤澤な國と競爭的に軍備計畫を爲すは、必竟帝國をして自滅せしむるものであると主張するのが、他の一派である。之を要するに

輿論 の一般的傾向は軍事費に依つて生ずる負擔の輕減を希望し居ると見て差支ひあるまい。米國邊に於ては隨分日本を誤解して、識者、學者の間に主戰的傾向の議論が行はれて居る樣に觀察した種類の通信も重要視されて居るらしいか、實際としては、將來に於ける日米戰爭論は、日本では行はれて居らぬので、日本の識者及び一般國民は、日米戰爭の如き妄想に陷入つては居ない。外國石油購入等も、自給國でない日本に執つては、當然のことに屬し之等の

燃料 問題、食料政策などは、純粋な國内政策として解決を要する緊急問題である。斯く各種の懸案を控ゐて居る日本が、特に焦慮しなければならぬことは本國、屬領を總括して、土地面積が、人口に比例せぬことで此過剰人口の處分策、即ち滿蒙乃至海外發展の趨勢等は、日本の特種事情に鑑みて、米國の完全なる諒解を得ることを必要とする。尚ほ日本に於ては、都市問題、住宅問題、交通問題、都市設計に於ける下水問題等五指を屈して暇無き程の國内緊急問題があるので、到底外に向つて、事を構ゆる等のことは万無い筈である。

本社招宴

光永社長紹介

本社同人は昨年以來連絡の上東京特電取扱を開始せし日本電報通信社々長光永星郎氏が歐米漫遊の途次來紐せしを機會とし同氏紹介を兼ね、當地在留同胞各方面の人士を網羅せし晩餐會を十四日夜日本倶樂部に於て開催せり、デザートコースに入るや本社々長水谷渉三氏は起ちて來會者の平素より本社に對する厚意を感謝すると共に、

光永氏經營の日本電報通信社は廿年前の創立に係り當時の事務所は間口二間の長屋なりしも其後時世の進運と光永氏の獻身的努力に依りて十年前現在の加賀町に廣壯なる事務所を建設し米國合同通信と連絡して歐米電報を供給する外東洋一帶の新聞社に對し機敏にニュースを打電して現在は社員三百余名に達しその通信網は世界各地に及ぼし日本人の經營する東洋第一の通信社となれり

と紹介して來賓の希望演説を求むれば先づ住友銀行紐育支店支配人今村幸男氏起ちて簡單洒脱に一場の挨拶を述べ、新任日本郵船會社紐育支店長勝山勝治氏は印度より來紐匆々にて光永氏同樣新來の客なればと巧みに逃げ、紐育草分の一人として森村組支配人地主延之助氏を指名すれば、

平素茶碗商買に從事し世間の景氣不景氣には常に遅れ勝ちの狀態なるが現在茶碗商買は不景氣なれば他の御商買は好景氣ならむ

と諧謔して電通、紐新の連絡を祝福し、和田大朝紐育特派員は幣原大使の言葉として、

外交不振の背後には新聞記者の負ふべき罪大なり、歐米列强の外交裏面には整然たる輿論の力あり

と云へるを引例して同業者の覺醒を促せば、海軍監督官後藤大佐起ちて海軍監督所の事務を紹介して海軍縮少に對する大佐の所見を陳べ、田財務官は

由來日米間の電信事務は電報料の高價なると遅着に依り商業上は素より外交上の支障尠なからず、今回の極東會議に日本の態度を疑ふが如き筆調を新聞紙が用ひ居るも右は時間遅延に原因多し、殊に歴史家として觀察せば此際日米間の電信料引下げ及び増線等は日米の文化に及ぼす影響深く其貢献大なり光永氏に對し歸朝後是が改革運動を土産とされんことを望む

と陳べ、田嶋三井物産支店長も商業上の立場より同一希望を陳べ、最後に光永氏起ちて興味ある米國の印象を語り、盛況裡に十時卅分散會せり。當日の來客四十二名は左の如し（順序不同）

田嶋（三井）　柏木（正金）　小林（棉花）　荒木（臺銀）後藤大佐、地主（森村）　赤尾（赤尾、森村）　道面（鈴木味ノ素）　波田（野澤）　亘（江商）　皆川（大倉）　新海（古河）　阪野（堀越）　堤（高田）　大島（茂木桃井）　香西龍雄、角田（日會）　勝山、中瀬（日本郵船）　南（鈴木）　久米（原）　山本（山中）　田財務官、今村（住友）　玉置（東瀛）　川原（川崎）　姉歯副領事、櫻内（正金）　關根商會主、和田　藤田（大朝）　高田、花園（大毎）　新闢（中外）　香西（日米）

清水氏着紐

米國庭球協會の歡迎會に出席す

米國に於けるデヴヰス盃爭覇戰に日本代表撰手の一人として今春孟買より渡米の途に上りたる清水善藏氏は既報の如く去る十三日オリムピック號にて着紐したるが同船には曩に渡歐したる米國撰手テイルデン氏及び其一行も同乘し、米國庭球協會員及びデヴヰス盃委員は波止場に之を迎へ大に歡迎したり。當夜エール倶樂部に於ける歡迎會に於て清水氏は一場の挨拶を試み米國人の友誼心に敦く、今日此盛大なる歡迎會に列することは自分の豫期せざりしことを語り、デヴヰス盃戰の結果が如何に歸着するも、我々は日本代表としてデヴヰス盃戰に參加し、共に競技することを最も愉快に感ずる旨を陳べたり、清水氏、テイルデン氏の外熊谷一彌氏及柏尾誠一郎氏も陪賓として列席したり。

デヴヰス盃試合は既に開始され第一回戰に於て英國は西班牙を破り、白耳義はチエコ・スラボキアを破り、比嶋は日本に棄權し、濠洲對加奈陀は近く加奈陀に於て催さるべく、而して第二回戰は本日より佛國に於て佛國對印度の試合の外は凡て米國に於て催さるゝ筈にて、今月末頃迄には各國殆んど來米すべく斯くて米國庭球界は漸く盛況を呈せんとしつゝあり。

入墨者規定

貨幣携帶を注意

在墨西哥帝國公使館より七月五日附を以て發したる通告に依れば墨西哥政府は今七月一日より外國銀行紙幣及び金貨以外の外國貨幣の輸入及び流通を禁止し、違反者に對しては該貨幣を沒收したる上該貨幣價格二倍に相當する罰金を課する規定を發布したるに、其後に到りて右禁止令を知らずして、米國貨幣等を携帶入國せし者あり、國境通過の際非常に困難せる件、屢々ありたる由なれば、邦人旅行者にして墨西哥に漫遊又は入國せんとする時は、必ず米國貨幣を携帶せざる樣注意すべきなり。

●太田正雄氏　本日メキシコ丸にて玖瑪に向け出發せるが約一ケ月滯在の上アラバマ州にて毒草研究をなし再び歸紐する筈

●勝田銀次郎氏　貴族院議員國際汽船會社取締役、高橋秘書、芝田技師同伴去る十九日モレタニア號にて渡英せり

●古宇田傚太郎氏　醫學士古宇田病院長、本日ヴェークリス號にて伯剌西爾に向け出發

●大阪商船社員動静　中村富强氏は當地出張所より倫敦に轉任の爲め昨十五日モレタニア號にて渡英▲仁田眞次郎氏は香港支店より當地詰として去る十二日來紐せり

●井上匡四郎子　撫順炭坑長、去る十三日歐洲より着紐せるが本日出發晩香坡經由歸朝

●小日山登氏　撫順炭坑庶務課長、十三日歐洲より寄紐近々出發歸朝

●齊藤博氏　晩香坡領事、赴任の途次倫敦より寄紐去る十四日熊崎總領事同伴出華せり

●木島長一郎氏死去　森村組支店員、永らく病氣にて轉地療養其他種々加養中の處去る十四日ウワズウオース街自宅にて永眠せり。

日曜説教

▲基督教修道會　松永牧師
題『靑丘の靈話』（五）

▲紐育日本人教會　清水牧師
題『日常生活の沖合』

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈でありますが何分御送金の程を願ひ置き併而本紙購讀料並に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於ては其責に任じませんから併せて御注意申上升

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 742. WEDNESDAY JULY 20 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 Sixth Ave. New York City.
Telephone Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy, $5.00 per year, postage included
Entered as second class matter March [illegible], at Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

女性の聯盟 消費者の權利

紐育新報

諸所産業[illegible]社會に於ては、過去一世紀以內に日る間に於て從來の女性に對し腕力上の劣者たる位置は富に生産者として劣者の權利を與へた、產業革命前の社會生活は夫婦共稼ぎであつたが革命以來夫婦は工場に移つた、從つて從來の男女の關係が一轉を來した、婦人の參政權獲得の如き則ち夫れであるが婦人參政史に顯著な歷史を有する米國では、昨今單に政治的の男女均等主義に滿足せず、社會的にも法律的にも男女均等の權利を容認せしむべく種々な運動を開始して居る即ち昨今各地に勃興した離婚法の改正、處女名の永久保存、假令外國人と結婚する共米國の權利を行使し得る法案の提出等は即ち夫れである、彼等の運動そのものは多少の感情が錯雜して居るにもせよ、運動の精神そのものは偉大なる社會革命を標準として、我等人間生活の全部を改善せんとするものであつて、婦人運動の極めて微弱なる日本に執つては前途遼遠の事業であるが、尠く共これに依り我等は多少たり共世界の刺戟を受けなければならぬ。

一國の武力的侵略主義として帝國主義の時代は推移して經濟的侵略主義としての帝國主義が現出しつゝある今日の國際關係を觀る者は、單なる婦人參政權に依りて尚ほ男子の腕力的專制的時代を脫せざる或は脫しつゝある現代の女性に相當の理解が出來る、武力と財力の優越が一の國際的に面する時、その優越がその社會乃至國家に向つて如何に正義の不信者ならしめ同情不能者たらしむるかは茲にその例證を要はない、文明は男女兩性の責任に依りて進步するといふことを容認し、協成的結合を認めることは現代の男女兩性に執りて急務である、人類はこの目標に向つて突進しない以上、軍備の縮少も國際聯盟も空名となつて了ふ。

目下歐洲で開會中である万國婦人同盟が幾分政治的色彩を帶びて活動しつゝあるのは甚だ結構であるが、我等は世界の女性がかうした機關を利用して世界的の女性聯盟を形造つて、先づ文明の改造に努力することが必要であると思ふ、來る可き米國に於ける軍備縮少會議の如き單に男子に依りてのみ討議さるべき問題ではない、現代社會の消費者としての責任を脊負つて居る女性は、與へられたる權利として無用な消費を除く爲めの軍備制限を主張すべきである

極東會議と日本
大隈侯語りて曰く
場合に依り脫退差支なし 對米質問は山縣公の發意

本社東京特電（日本電報通信社發）

極東太平洋問題の範圍及性質を米國に質問せるは山縣公の發意に依ると傳へらる、尚ほ加藤海相は海軍々備制限の程度に就き『海軍力制限に關して日英米三國の間に於て明確なる協定を見ざるに至らば帝國は敢て八八艦隊計畫を變更するを拒まず』と言明する所ありたり＝十六日發

大隈侯爵は本日華盛頓軍備制限會議に對する日本の態度に就き警告する所あり『日本の將來は主として華府會議に懸かれり米國は嘗て巴里會議の際、日本を充分に抑制する事能はざりしを以て、今回は更らに別途の手段を講じて日本を制限せんとすべし華盛頓會議は此點に於て重大なる意義を有す、日本たるもの飽迄奮鬪するを要し、若し形勢日本に取りて愈々不利なる時は同會議より脫退するも可なり』と力說せり＝十五日發

我が割策
大阪朝日社說

大阪朝日新聞は今朝の社說に於て極東會議に對する日本の割策を論じて曰く

〔一〕 若し華府會議にして山東省及ヤップ問題等を討議すとせば恰かもヴアルサイユ會議を再現するものにして既にヴアルサイユに決定せしものを再び討議する譯なり

〔二〕 山東省及ヤップ島問題は關係國間の問題にして從つてこれが範圍にも相當制限あり若しこの種の討議事項を提出すると假定せばそは極めて不必要なる關係諸國民の激昂を招き國家間の猜疑心を挑發して惡結果を生ずると共に陰謀外交を再現するに至るべし。

即ち斯る問題の提議は太平洋永久の平和樹立を標榜する會議の失敗に終らしむこと甚しく世界平和の維持に惡影響を及ぼすものにして一言にしてこれを蔽へば日本政府は本會議の討議事項を出來得る限り地方的に縮少するを以て國際的融合上最良の方法と認むるものにして米國が若しこの兩問題を討議事項中に加ふべしと主張するとせばそは米國が日本を目して軍國主義侵略的の國家なりとの偏見に依る所多く日本はこの場合移民問題を提げて對抗すべきは當然にして會議は斯くして益々錯雜するに至るべく米國にして若しこの種の主張を敢てせずんば日本との了解は近く成立せん云々と說き時事新報は日本政府は卒直に日本の眞意を披瀝すべけんも米國の回答奈何に關せず結局會議へ參加するに至るべしと論じ居れり＝東京十八日發

會議形式
國務省の說明

國務省は本日來るべき極東會議と米國の位置に關し說明する所ありしが右に依れば米國政府は飽迄公平の位置を保ち協議會を左右するの意志なく協議會の運用方法其他は一切各國委員と協調の上作製すべく外交形式に依りて各國の意向を探りし上公式の招待狀を發すべきが國務省は各國が『本會議の決議事項は必らずしも一國の贊成乃至反對の意志を犠牲とせず各國の主權を尊重して普遍的なる了解に達するを目的とす』を了解せんことを希望し米國は何等協議事項を指摘するの權能なしと雖會議の成功を害するが如き事項提出には極力反對すべし故に日本も協議事項を決定するに當りこれに反對し若くは贊成の權利を保留主張し得べく假りに日本の反對せし協議事項の決定を見たりとするも日本は何等その決定事項に束縛さるゝものに非ず日本政府にもこの態度は既に通告せし所なれば日本政府は近く賓國の態度を齎すべしと信じ居れるが日本の贊否奈何に關せずハーデング大統領は飽迄協議會を開催するの決心を有し居れり＝華府十八日發

尾崎氏曰く
新時代來ると

全國遊說後避暑中なる尾崎行雄氏は語りて曰く余は來るべき會議が各列强の有する普遍的誤解を一掃するに至るべきを信じて疑はず六十年前ペルリ提督の來航は日本を開國の機運に導けり余は今回の會議が更らに新時代の日本を生むに至るべきを疑はず云々＝輕井澤十八日發

閣僚意見
特使牧野子說

藏相高橋是清氏は個人的の意見なりとし語りて曰く

帝國政府及び國民は軍備縮少會議を衷心より歡迎するものなれど我等は細心の注意を拂ひて會議を成功に終らしむべく研究せざるべからず然らずんば會議の破裂は今後益々國際的憎惡心を增すに至るべし故に日英米三國は會議開催前に凡ゆる誤解を一掃せざるべからず

加藤海相曰く

日本は到底無制限の造艦競爭に堪ゆる能はざると共に文明先進國の軍備制限提議を拒絕する能はず支那及英國自治領は元より世界列强は悉く來る可き會議に列席せざるべからず然して日本は大戰以來の一大問題たるこれを自由に討議するの準備を有す

然して特使人選中には現駐米大使幣原喜重郎男、牧野伸顯子、山本權兵衞伯、西園寺公望公、加藤高明子、大隈重信侯等擧げられ居れど牧野子の呼聲最も高く原首相、內田外相は參列せざる模樣にして海軍側代表として朝鮮總督齋藤實男を擧ぐるに至らん＝東京十八日發

米國提議
七箇條に亘る

米國は日本政府に對し招待國としての米國は到底討議事項の範圍を豫め定むる能はずと回答したるが確かなる筋より探聞する所に依れば米國は尠く共左の七個條を提出して一般代表の討議を求むるに至らん、即ち

〔一〕 將來の世界に於ける支那の國家的位置（米國は飽迄領土尊重を保つ

〔二〕 講和條約に依りバルチック沿岸の露領は米政府この折衝なく自治政府を樹立したるが米國は將來の露國を論じ飽迄領土保全主義を主張す

〔三〕 對支門戶開放主義の再宣言は單に空文とせず各國の實行を求め本問題は支那側とは別個の問題として討議す

〔四〕 ヤップ島管理を前獨領管理と分離し、米國は各國より世界の貿易に最も重要なる箇所の海電は一國の所有にのみ任せずとの宣言を求めむ

〔五〕 前獨領再處分

〔六〕 管理の定義、即ち米國は前獨逸領島の管理は一種の信託事業にして貿易上の利益は獨逸を敵として戰ひし國家の機會均等とするの意を主張す

〔七〕 管理地の防備問題、右は特にヤップ島管理と關係深きも米國は別個の問題として會議に提出せん＝華府十七日發

米人觀察
日本參加期待

東京、華府間及び東京、倫敦間の外交的質問は昨今頻りと繰返されつゝあり米國當局は右を以て日本が最後に今回の會議を國際的條款と認め參加するに至るべしと期待し居れるが日本より達したる情報に依れば日本に於ける自由主義者の運動はその成功期に達するは未だ前途遼遠にして今回日本が會議參加に躊躇しつゝあるは元老の反對に依るものなりとの見解を有し居れり、然して日本は目下極力最初より本會議に質問せる英國の眞意を探るに汲々たる外國際聯盟を慫慂し豫定の軍備縮少運動實行を勸告しつゝあるものゝ如く日本の會議參加奈何を問はず討議事項中には山東省還附、東洋一帶の通信機關特にヤップ島管理、滿洲に於ける日本の活動、北樺太占領、朝鮮國境より西比利亞に亘る日本軍隊の駐屯其他は元よりランシング石井協約は再び論議の的となるべく和蘭政府の會議參加希望は英米の石油戰に及ぼし意外なる形勢を生ずるやも知れず＝華府十七日發

四大難關
日本の拒絕說

米國當局は日本が極東會議に提出すべき問題中の四大難關を期待し居れり即ち山東問題に對しては日本はヴアルサイユ條約に依り既に解決されしことを力說して條約未批准國の抗議に耳を藉さざる可くヤップ島管理にも同樣の主張を試むる筈にして人種平等案は再び日本に依り會議に提出され非常なる討論を惹起すべく山東問題に關聯して支那政府も所見を披瀝すべきがランシング石井協約に對する日本の態度を極すべきは曩に日英同盟更新談判開始するや英國は米國の意志を尊重し右協約は日本の特殊利權を認めしものに非らずとの解釋を插入せんと努力せしも遂に日本政府の拒絕する所なりし點に徵するも明白なり尙ほ支那の會議參加は特に極東會議に關係深き爲めなれど和蘭及白耳義の參加希望もあり旁々當局は他の弱小國を招待せざる理由の辯解に努め居れるが右に依れば米國は自主的に會議參列を希望する國家を排斥するの意志なき旨を明白となしたれば或ひは南米諸邦等も參加すべき形勢あり＝華府十七日發

南支那抗議
廣東政府聲明

南方廣東政府を代表する孫逸仙氏は本日在華府代表に命令して米國に對し北京政府は無能にして何等支那國民を代表せず財政的には破產し政治的には何等の勢力なく殊に北京軍閥內閣の承認は支那國民の意志に反對すとて北京政府代表の極東會議參加に抗議し且つ同會議には南方代表者が參加すべきを通告せり＝廣東十五日發

承認の條件
齋多政府折衝

帝國政府が齋多極東政府と極東會議開催前に折衝の上西比利亞撤兵を斷行すべく既に代表者を出發せしめたるは本紙第二面所報の如くなるが齋多政府は目下各國の承認を要求すべく交涉中にして米國商務官の同政府を調查し居れるが帝國政府の齋多政府承認の條件は左の八個條なりと云へり＝華府十七日發

〔一〕 齋多政府はこれを立憲民主政体とし現在の共產主義制度を破棄せざるべからず

〔二〕 浦鹽斯德はこれを貿易自由港とし凡ての防備を撤廢せざるべからず

〔三〕 カバロフスク、ブラゴヴエチエンスク及びチタの各都市は外國人の自由居住を許可せざるべからず

〔四〕 外國人に伐林及石炭發掘權を賦與せざるべからず

〔五〕 黑龍江沿岸の自由使用を保證せざるべからず

〔六〕 外國人の生命財產を保證せざるべからず

〔七〕 外國人の旣得權を破棄すべからず

〔八〕 西比利亞騷擾に依りて蒙りし日本人の生命損害を賠償せざるべからず

ク首相歸還
英愛會議悲觀

北部愛蘭首相クレーク卿は今夕倫敦を引揚げベルファストに歸還したるが着後同卿の發表せる聲明書は南北愛蘭平和會議に一抹の暗影を與へ北部ウルスター派が到底南部シンフエーン派と妥協せざる意志を表白せり、先週來南愛蘭共和派代表デヴアレラ氏と英首相ロイドジョージ氏及びクレーグ卿との間に數次に亘りて會見折衝を試みたるも南部派は飽迄北方統一黨の根本的讓步を要求し少數黨として南部愛蘭に合せんことを主張し北方派は先般英皇帝が親しく君臨して開會せるウルスター議會の憲法上の主權を論據とし民族自治の意志發表に依りて獲たる代議制の實現に立脚し北方自治を主張して南方に讓步するを拒み遂に今日のクレーグ氏一行歸愛を見たる次第にて同卿は今後の解決は一に英國と愛蘭シンフエーン派にて任意に協議しウルスターは全然その圈外に置く可しと力說して到底分離の免れ難きを指示せり＝倫敦十八日發

露西亞饑饉

露國各方面より殺到する諸般の報道に徵するに露國は今年に到りて未曾有の饑饉に遭遇しつゝありとは決して誇張にあらず莫斯科に於ける勞農政府機關紙イズヴエスタの如きもヴォルガ地方の大不作なる標題の下に饑饉狀態を報じ、又文豪マキシムゴルキー氏等も『逝ける露國作家』の名の下にハウプトマン、アナトール フランス、ベラスコイバチッツ氏等を通じて救濟を求め居れり＝伯林十八日發

文苑

華府より
亞米坊

土曜日の朝六時半華盛頓に着いた。ショアハムで旅裝を解いて朝餐を攝る。黑い服を着けた肥大な髯のない男が食堂の入口に立つてナプキンを手にして居たので同行のフューレイ君と僕とが殆んど言ひ合せた樣に『スリー』と發聲した。食堂の監督だと思つたからだ。變な顏をした男は默つて食堂を出る。『失敗つた、今のは泊つて居る紳士だ』と二人が氣が附く。上院議員の某君だそうだが、華盛頓に來て排日の種を作つては大使館樣に濟まぬと恐縮する。食後直に大使の官邸に電話で『お目に懸りたい』と鞠躬如として御約を立てたら十時に大使館で御目通りが出來るとのことで、先醒とフューレイ君と僕とが出頭した。大使館は依然として貧弱な建物で、強いて新味を探查すれば昨年來何等の新味がない。大使が若くて學者らしいのと、參事官の吉谷重綱さんが愛嬌があるのと佐分利さんがチョビ髯を剃つたのと、富井書記官が大人らしくなつたのと新らに有田八郎さんが一等書記官の椅子に納まり返つた丈けだつた。老朽は一人も居らぬが若朽は果して居るか如何か棺の蓋はなくとも此秋の五國會議で眞價が定まる筈である。

大使さんに拜面して御挨拶やら雜談やらを二十分程試みた。未來の外相の呼聲が高いのと御天氣屋で有名な大使さんは好天氣の故か非常に御機嫌斜ならずあれからあれ、夫れから夫れと質問に應じて注意深い返事をポツリ／＼とする。今秋の會議に多數の新聞記者達が日本から來るのを歡迎するを仰せられる。但し英米佛伊の連中と相互して遜色なき人々の多からんことを望むとは御尤千万である。ヤップの問題をチョット出す。光永先醒が彼の問題は風に柳でせうかなと云へば『左樣うまく往くまい』額に小皺を寄せる。五國會議の內容はと訊けば『それは第一案內を出した米國でさへ知らぬのであるから』と答へる。太平洋の海底電線問題や、加州問題をお印のみに話題として引き下つた。兎に角新聞記者歡迎の聲明を得たのは大に意を强ふするに足るか以つて之を左劵とすること如件。

犬
坩堝

その夜から、
私の心は痛む
穢ない、貧民窟の
隅から隅を、
一匹の野良犬が
うろつき廻る。
ハツ！、嫌な犬だ。
その大きな口に
白い骨を咬へて、
ほかの骨を漁つて歩るく、
情慾に爛れた
その眼、
やにだらけな眼だ、
クンクンと鼻を
鳴らせながら、
一匹の野良犬が
うろつき廻る。
うす暗き夜の、廢墟。
白い骨がひかる。
その夜から
私の心は痛む。

來るべき極東會議と 日本朝野意見分裂

保守派はアングロサクソンの威脅を恐怖して反對

米國大統領の提議せる軍備制限會議に含まるゝ極東太平洋問題の範圍及性質につき日本より質問を發したれど米國の回答を待つて日本の意見を開陳すべきが、折衝委員人撰に關し加藤海相渡米說等風說區々たるも尙早說多く、東京朝日は『米國にして若し布哇グアム等の軍備を撤去せば日本も太平洋に於ける軍備を撤廢するに躊躇せず』と地理的干繋を叙して米國の對日軍備施設の矛盾を指摘し東京日々は『門戶開放機會均等は其根本義に於て普遍的ならざる可らず、其區域を單に東洋のみとせず、進んで米國、メキシコ濠洲、新西蘭に於ても門戶開放を行ふべし』と論じ、國民新聞は日本の方針を論じて『帝國海軍が八々艦隊完成を固執するは餘りに虫が良かるべし、若し米國にして三年計畫の艦隊編成の一部を中止せば日本も强て八々艦隊を固執するの要無し、此機に於て須く海軍整理を斷行して帝國の協調的態度を示すべし』と言へり＝東京十日本社特電

軍閥恐怖 擧國一致

樞密院も悲觀 憲政會も起つ

今日の日本朝野に於ける極東會議參加是非の議論は二派に分裂し、軍閥派は來るべき會議がアングロサクソン民族に依りて支配され結局亞細亞に於ける日本の經濟的及政治的[illegible]するに至るべしと恐怖し居るも自由主義を標榜する識者は寧ろ會議を無視し、日本は此際無條件にて會議に參列して開陳すべき點を開陳し正義に反せずして確信を以て對すべしと論じ日本の躊躇又は論爭は却つて日本を危機に陷るべしと論じ居れり、然も兩派を通じ日本は今や開國以來の國難に面し居れりとの感想は一致し居れるが中外商業新報の報道によれば、樞密院議員の大多數も會議の前途を悲觀し、英米の協調は其國際的問題の解決に際し彼等自身の利害を第一標準とするに至るべく、最近日英同盟更新に對する英國民の態度はよく是を證するとの見解を有し居れり殊に支那代表の參加は英米兩國が秘密裡に日本の活動を阻止せんとする計畫なりと認め、支那は當然英米の援助を得て日本に對抗すべく、高官は『日本は會議に對し條件附にて參加し日米問題の解決に努むべく、其條件の一として太平洋各領土の東洋人門戶開放を主張すべきなり』と論じ居るが消息通は日本は極東問題を討議するに當り豫め日本の討議要求事項を列强に提出すべしと稱し居れるが、軍備縮少と極東會議とを分離すべしとの運動盛に行はれつゝあり。

時事新報及東京日々兩紙は是等悲觀論者の說を排して日本の無條件參加と主張貫徹とを主張し居れり、即ち日々は曰く『吾等は餘に神經過敏となれり、仮令國際的に孤立するとするも恐るゝの要無し、寧ろ吾等の神經過敏と恐怖病を以て國家の難患となし是を撲滅するの要あり』と。而して兩紙の報道に依れば現政府の反對黨たる憲政會は本會議が巴里の講和會議以上に重要なるを認め擧國一致を標榜するの必要上凡ゆる方面より現內閣を援助するに決し既に一部憲政黨員の入閣說すら流布され居れり。蓋し憲政會は今回の會議は米國が日本の活動を抑制せんとするの策なりと認むるが故にして、貴族院各派も會議を開いて日本の對米質問は正當なりとの決議を發表せりやまと新聞は報じて言ふ『日本は此會議に於ては强硬の態度を以て對抗すべく、加州排日問題の解決を主張し同時に米國にしてグアム、比律賓、ハワイの防備を撤廢せば我も小笠原島其他赤道以北の諸嶋の防備を撤廢するに躊躇せざるべく同時に世界各地に亘る人種の平等待遇を主張して有色人種の自由を求めむ』と。日本の米國に對する回答遲延に關する米國の下馬評に對し當局は蹴し居れり、即ち米國よりの通牒は十一日に到着し十四日を以て回答を發したるものにて日本政府として斯る重大事件の回答としては記録的の急速時間なりと稱し居れり。大阪朝日は論じて曰ふ『我の條件附參加は不可なり、米國の協議事項に關する回答は何等大局を動かすに足らず、內閣は協議事項を能ふ限り縮少して有利なる位地に立たんとするものなるが、內閣は飽迄自由主義を標榜し强硬に極東に於ける我の位置を主張せん事を希望する』と述べ、差當り政府は會議前に支那及米國との諸問題を直接解決すべく努力せんと報ぜり

最好の機會

移民自由討議

是に干聯して消息通の說によれば日米間の懸案たりしヤップ嶋海電管理は現在圓滿に捗中なれば少くとも會議開催前には解決さるべく、多數の識者は我の此會議に發言は世界に對して我の希望する處を開陳し、我に最も必要なる米國との了解を得るに至る最好の機會なりと論じ居れるが我の提出事項は人口、食料及原料品問題を占め、米棉及印度棉の自由輸入を主張すべく、人口問題に干聯して英領土及米國への移民を議すべく更に我の生產品に對する最惠國條約の特權を主[illegible]の門戶開放を力說せん。

海軍縮少

米國意向次第

日々新聞は軍備縮少に關する海軍側の態度を報じて曰く『日本の海軍計畫は明白にて、八々艦隊が米國の建造計畫に對抗すべく畫策されたるは玆に說くの要無し、故にも米國にして自己の建造計畫を其儘にし我國の軍備のみを縮少せしめむとすれば其は米の要求餘りに不當にて我は殆ど防備力を失ふに至るべく米は東洋の海軍王たるに至るべし、我が軍の目的たるや要するに我の生存を維持せんとするに外ならず』と。而して軍當局も縮少會議を衷心より歡迎し居れり。特使の人撰に就ては種々の下馬評ありて原首相の出馬を說く者あれど首相は英語の知識無きを危む者少なからず。國民新聞は『我國の前途は來るべき會議の結果に由る處多く既得權利を侵害さるゝ場合に於ては勇を奮つて之を拒絕し會議より撤退せざる可らず。支那の內政も亂雜にて支那代表の參加は頗る奇怪なりと雖巴里に於て我を抑制せんとして失敗せる米國が此會議を好機とするは不思議に非ず。世界將來の市場は支那及び西比利にあるが故に、兩地方に優越なる地位を有する我の活動を米國が抑制し壓迫を加へんとするは自然なり、故に米國は支那に對する我の要求廿一個條の撤廢を力說すべく、我の運命は此會議に由る處多しと斷ずるは過言に非ず』と論ぜり。日々紙の豫想に依れば我は會議前に西比利及山東問題の解決に努むべく、撤兵斷行の前提として極東政府との談判を始むる筈にて既に松嶋外務書記官はチタに向て出發せり＝東京十七日發聯合通信社特電

秘密曝露

前國務卿所見

曩に石井ランシング協約を締結せる前國務卿ランシング氏は近く同協約の眞相を公表すべしとの風說專らなるが是に依ればラ氏は同協約に反對なりしも石井特使が一旦華府を去りて紐育に來れる際日本協會其他有力なる親日家が大統領に直接に運動せる結果石井子は再び華府に歸りウイルソン氏と會見し、大統領自ら[illegible]を起草して國務卿に發表を命じたるものにて、國務卿は當時發表せし協約中我の特殊利權なるものは斷じて『特殊の先取權』を意味せずとの解釋を挿入したるも我政府は之が發表を拒絕せる次第にて、我は米の發表に先立ち早くも『永久的利權』と飜譯して是を發表せるものにて、米國は此解釋により巴里講和會議にて異狀の苦痛を味ひたり＝華府十六日發

英國と疑ふ

實業家は賛成

各紙の論調を見るに一般我國人は英國が米國の歡心を得んが爲め我を犧牲とせんとする傾向あるを憂慮するものゝ如く、軍備縮少に賛成すれど太平洋の利權に對しては强硬の態度を執るに至るべし。實業家は一齊に縮少會議に賛同し、陸軍側も亦協調を力說し居れるが一部識者中米國が太平洋のみに注目して太西洋を度外視する心意を疑惑し居れり。尾崎行雄氏は今日意見を發表して我が八々艦隊は最高限度なれば縮少の餘地十分にありと言へり。特使人員中に氏を加ふべしと言ふ者多く、特使としては山本權兵衛伯、伊集院前遣伊大使、加藤海相等の聲あり＝東京十四日發

本社東京特電【日本電報通信社發】

罷業首動者馘首

神戸の勞働爭議未だ鎭まらず川崎、三菱兩造船所にては引續いて主動者を解雇し、臺灣製糖會社神戸工場にても爭議起り職工中の百餘人は罷業破りの意を示したるも會社は全部五百人を一旦解雇して工場を閉鎖せり【十八日發】

對露電信爲替率の變更

横濱正金銀行にては哈爾賓浦塩の電信爲替を更に一万五千留引下げて十一萬四千留としたるが留は今邦價一錢以下なり

內地油値段引下げ協議

外國安石油の輸入續きたるに鑑み各石油會社にては目下內地油値段引下げを協議中なり【十七日發】

郵船社員の移動

日本郵船會社員に移動あり、上海支店長松平市三郎氏本社文書課長となり、武田良太郎氏港務部長に轉じ、保船課長富永敏麻呂氏は調度部長に、東洋課長安田繁三郎氏は營業部長心得に遠洋課長恩田銅吉氏は上海支店長に、天津支店長石澤民衛氏は孟買支店長に、用度課長林朝太郎氏は甲谷陀支店長に轉任せり【十六日發】

家族制度の生む悲劇

濱野博士令嬢自殺

＝亡父の甥と戀に陷り莫大な遺産を捨てた仲
＝立派に復讐をして下さいとの遺書を殘して

廢嫡された兄は當地に居る

産科婦人科の泰斗として令名あつた東京神田駿河臺の濱田病院長故醫學博士濱田玄達氏の長女榮子(十八歳)は六月十七日午後東中野町の自宅で自殺し、翌日朝密に雜司ケ谷墓地に葬られた。同家には長男年彦(卅四)氏があるが父玄達氏が大正二年病沒後素行修まらずとして廢嫡され大正五年渡米したので、榮子は多額の遺産を貰ふ事となり、分家といふ名義で母と二人現住所へ移り、前代議士尾越辰雄氏が遺産を管理してゐた。然るに榮子は御茶の水女學校に通學中同家に同居せる父の甥野口亮(早大商科出)と戀に落ち二人は野口方に同棲してゐたが未亡人を初め親戚の人々が結婚に同意せぬので今日まで怏々として其日を送つてゐたが、榮子は是が基で病になり、十四日突然中野へ歸つたが十七日に家人の知らない中に自殺を遂げたのである。榮子は御茶の水の附屬小學校生徒時代に照憲皇太后の御前で名譽の講演をした事もある才媛である。榮子が戀人に殘した遺書には次の樣な事が書かれた

『私は最後の手段をとります そしてあなたに申譯をします

私は不幸な女です あなたも不幸な男です。併し三年といふものあなたから愛せられて暮した事は幸福でした。母がもう少し理解のある人でしたら私共はこの樣な不幸に逢はぬ事でしたらう。然し子として親を怨む事はできません。あなたはどうぞ同情します。あなたはどうぞ紳士として行くべき道に行つて下さい。そして私があなたを一生連れそふ夫に撰んだ事に就て裏切らないやうにして下さい。あなたの年老いた御母樣や御姉妹の事を忘れずに決して早まつた事はして下さいますな。

私はあなたが男らしい復讐が立派にできる事と、貞淑な奥樣を迎へられて樂しい家庭を得られんことを神樣に祈ります。私のかたみはあの指環でございます』

『復讐』の一語は何を暗示してゐるか。世間には斯うした家族制度から生れた悲劇を『大正の不如歸』と呼んでゐるが、廢嫡された長男年彦氏は、戀か金かの岐路に向つて、男々しくも金を捨てゝ戀に趨き 二人は今は當地に樂しい夫婦生活を送つてゐる。死んだ榮子さんも兄の年彦氏と同樣愛人野口氏に添ひたさに莫大な遺産を捨てゝ顧みなかつたのである。

殺人の技巧

犯罪法の進化

近代に於ける殺人の法は愈々巧みになつて藝術的價値があるかの樣に思はせる程進化してゐる。昔の殺人及自殺の方法は極めて單純なものだつた＝支那印度の文明は別として＝毒蛇を葡萄籠の中に養ひそれに咬ませて黄泉に旅立つたクレオパトラや、佛國革命時代の毒酒から刃物の使用に移り、近くは

迅速を 尊ぶの意味に於て短銃の流行を見る樣になつた 然るに此頃は犯罪隱蔽の手段として色々な方法が研究されてゐる。スミスといふ英國人は數人の妻を溺死させたがなかなか犯跡が擧げられなかつた。それは妻をバスダブに入れ手の平で額を押つけて殺すのである。さうすると犯人の手がゝりとなる

指紋が 殘らない。巴里の探偵術が世界第一の名を持つてゐるだけ犯罪の法も進んでゐる。最近發見された保險金を盜むのにこんな事をしてゐる。千九百十八年四の月某日の午後ジアン ドローアン といふ若い美人が自身の帽子屋 マダーム モナンを自宅である サーン デーニー街に招いだ。同番地にジアンの

情人で ある酒類仲買人のアンリー ゼーラードも住むでゐた。此三人が出合つた後ゼラードがベネデクテインを三盃持つ 來て相互の健康を祝してから三人で外出し、帽子屋のモナンはサブウエーに乘らうとして一丁許り歩くと路傍へ倒れた彼女の醫師が來た時は既に

息が切 れてゐた。解剖の結果菌類の毒が原因であると證明された。後で判つたのだがこのマダーム モーナン の死が八万フラーンの價値があつたのである。四萬フラーンの生命保險金の受取人がゼラードで、殘四万フラーンは彼の情人ドローアンに渡される樣になつてゐた保險契約はドローアンがモーナンの

身代り になつて成立させたものであつた。保險金は二万フラーンづゝ四つの會社から取出す樣にしてあつた。ゼラードは運よく四万フラーンを受取つて若い女と結婚し歡樂の夢を貪つてゐる間に、ドローアンに保險金を渡す事になつてる會社が不審を抱いて調査を始めた。これが犯罪發覺の端緒で

警察は 單に證書僞造から詐欺取財位の見當で探偵してる中に。ドローアンの金庫の中から意外な證據物が出てきた。それは半分燒けたゼラードの書類で、バーノット、ゴデル、デルマス、デュロックス等數名の保險契約書や菌類毒物學及チブス菌等の書篇が數冊はいてあつた。是等有力な證據物から

探丁が 活動し始めた處が恐るべき巧妙な殺人罪が發見せられた。第一は保險證書にあつたバーノットなる人は千九百十三年にチブスで死に、廿五萬二百五十フランの保險金をゼラードが受取つてゐる。バーノットはゼラードと一緒にゐる時にチブスに冒され醫者の手當ても功を奏せずして死亡した。デルマスも

同樣の 狀態であつたがゼラードと共に自動車運轉手として軍隊に屬してゐた爲に發病と同時に病院へ送られたので助かつてゐる。他にも此樣にしてゼラードの犧牲に供せられてゐるが、何れも彼が身代りになつて保險契約をしたもので被保險者當人は何も知らないでゐる。この極惡にして

冷血な ゼラードはアルサース人で四十六歳、毒物及黴菌學に就ては異狀な知識を持つてゐる。賭博竊盜等の前科者であるが巴里の遊蕩氣分に浸たるには少しの金では足らぬ處から前記の樣な大犯罪法を案出したのである。若しより巧に種々な黴菌を惡用したなら全く罪跡を顯はさずに人を殺す事ができるだらうと云ふので巴里警察の大問題になつてゐる。

溺死の手當

呼吸器の復活

夏季になると水泳が盛になるので溺死者が多くなる。泳げる者でも筋が吊つて溺死する。又死なずともすむのに氣が轉倒して急くから自分と共に助けに行つた者までも殺す事になる。泳ぎが上手で膽力のある人は不可抗力の出來事の爲に水中で死んでも決して水を飲んでゐない。窒息で死んだ人は

▼息を吹き返 へさせるのに容易である。それで溺れた者を助けにゆくには決して前の方から行つてはならぬ。後に廻つて頸を掴み、片手を伸して推すのが一番安全である。當て身で一度氣絶させて置いて陸へ揚げてから活を入れる方法もあるが是は素人にはできない。

▼手當てが早 いと溺死者は隨分生返るものであるが、醫者よ藥よと騒いでる間に手後れとなる事が多い。其救濟法としては日本などではなかなか發達してゐる。即ち『水活』などは其一だが、是は日本運動倶樂部の荒木師範にでも敎授を乞ふといゝ。米國にも是に似た素人にもできる溺死者蘇生法があるから其を話して見やう。其名は

▼ブローンプ レッシャアと云はれてゐるが、溺死人は横隔膜の活動が停止したものであるから其を復活させて呼吸をさせる手段を施すのである。先づ死者を俯に横臥させ、口中を清め煙草、入齒、血、粘液等を取り去る。顏は横向けにして舌は自然の重みで前方へ垂らし、口や鼻を地面に附けぬ樣にして

▼呼吸を自由 にできる樣にして置く。兩手は體から離し頭の上の方の地面に伸はせる、兩脚を眞直に延ばす。施術者は死者の頭の方に面して尻の處にまがり膝で腰部を挾み、掌で肋骨の一番終りの端の處を押へる指は揃へて死者の體の側面へ廻はす、手は脊骨に觸れぬ樣に

▼骨盤を押さ ぬ樣に注意する 愈々壓力を加へる時には腕を垂直にし體の重量で押す。決して腕力を用ひてはならぬ。體を前方へ進める氣持ちで漸時に重みを死人の肋骨に加へ、三秒の後押へた全身の力を急速に弛めるかうして横隔まくから壓せられた窒の肺臟が急に力を拔かれた爲に

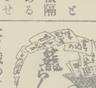
▼空氣を吸ひ 入れるのである此術を施してる中に他の一人は死者の口中を掃除してアムモニアを浸した布を鼻の近くに置く又一人は醫師を迎へにゆくのを忘れてはならぬ。死人が呼吸を復活しても、無意識の中は何等の液體をも口に入れてはならぬ醫者がくれば心臟の興奮劑アトロピンやストリキニーネなどを與へて種々の治術を施すから大丈夫である。

雷を避けるは

日本では雷が鳴り出すと蚊帳を吊つて匐ひ込むが、米國では次の樣な注意を與へる。室内にゐる時に雷雨が起つた場合にはストーヴの側にゐてはいけない成るべく煙突から離れる事。電話を使はぬ事。スクリーンドーアに近寄らぬ事。室外にゐたときは森の中が一番いゝ避難所である。然し原中に一木立の木の下は極めて危險である。决して針金の垣へ近寄るな。

季節御料理

▼鱈の昆布しめ 鱈を三枚におろし皮をとり去つて一寸位の長さに切る。鱈の肉の厚いときは肉を二板におろしてもいゝ。塩を少しふり撒き纖切した生姜を撒布して昆布の砂を取り去つたもので包み、斯くして全部を昆布で包み是を輕く壓石をかけ置き二三日たつて取り出し二杯酢かレモン酢などを添へて供す。



軍備縮少で又一問題あるべし 東洋に干渉する事を絶對に拒否し止を得ずば大に戰つて軍備全滅の徹底的境地に達するの捷徑なるを知らずや(壯士)▼『朝鮮に大地震があつたよ』『いつかね そんな話はきかなかつたが』『前週土曜日の晩に敎會にさ』『あの活動はオペレータが下手なのだよ』『なあに、地震の時に寫したからだよ』(傍聽者)▼月給や食料品は下落したるにも拘はらず下宿料は依然として昨年の通り、宿屋組合規約の内『同胞の在留地に於ける生活狀態に注意し之を向上せしむる事項方法を調査攻究す』とあるが之を向下せしむる方法を攻究する委員樣は無きや(勞働者)▼全く麗筆を絶たれし安藤多郎君をダンシングホールに認めたが、例の瀟洒な風姿と輕快な言動は舞姫にアトラクトされてゐる。艶福家多幸なれ(次郎)



清水善藏氏初舞臺

ボッシエル氏に對戰し三セットの後惜しくも敗る

日本デヴヰス盃撰手として將た又世界的撰手として、米國庭球界に多大の興味を以て迎へられたる清水善藏氏は、去る十三日着紐以來十六日よりグリンウヰッチの庭球競技戰に參加し、第一日にハアヴアードのロビンソン氏を六ー三、六ー四のストレートセットにて破り、多數の觀衆に非常の賞讃と拍手を享けたるが二日目第三回戰に於て武市のボッシエル氏に對戰し、三セットの激戰の末遂に惜しくもボッシエル氏の爲め、六ー三、六ー八、八ー六にて敗れた。

此度の試合 は清水氏に執りては實に米國東部に於ける初舞臺であつて、清水氏の試合參加はローカル庭球競技會中今季の最大呼び物とされた參加撰手の顔觸れより見れば清水氏は恐らく最後の優勝者たるべしと期待されて居たのであつて、清水氏のアクションには深甚の注意と研究的態度を以て接せられたが此大番狂はせには少からず期待を裏切られた樣に思はれるけれど、前後の[illegible]づほくしてコートコンデッションの惡かつたのはボ氏以上に清水氏の不利で敗因の一つである。

第一セット に於て清水氏は第二、第三ゲームをラヴゲームで獲り、優勢を示したるもボッシエル氏善戰して六ー三にて第一セットはボ氏の有に歸した、之に勢を得たボ氏は第二セットも五ー四にて清水氏をリードし、三〇ーラヴで今二点を得れば勝敗決点迄進んだが、清水氏の美事な四つのフレースメントは一擧にして五ー五となり、八ー六にてボ氏を破つたのである。第三セットに於て清水氏は六ー五にてボ氏をリードしたるも、續いて三番をボ氏に奪はれて勝敗は決した。

敗戰の原因 を見るにボッシエル氏の强烈なサーヴイスは最も清水氏を苦しめたるものであつて之が爲め清水氏は敗けたのである、清水氏は此サーヴイスを大分受け損じてサーヴイスを返す時に八回はネットに五回はアウトになつて了つた是以外の凡てのデパートメントに於てはボッシエル氏は到底清水氏の敵に非ずとされて居る。清水氏のサーヴイスは余り强くはない、併しラケットを捻る樣にして打球する爲め必ず敵手のバックを衝くのが强味である。

清水撰手の 態度は熊谷撰手と同じくデープコート プレーであつてチットに近寄らない、ネットプレーは最初可なりの優勢を示すけれ共エナアジイをヒドク割く爲め、永い競技中には段々と疲勞を感じて其時デーフアノレーヤアの强味が出て來る、之れは清水氏の持論である。兩撰手の成績はボ氏二〇、清水氏一七ゲーム、ボ氏得点五三、清水氏四八、過失ボ氏七四清水氏七八である。

熊谷氏出場

州庭球爭覇戰に

去る十八日より開催されたるロードアイランド州庭球爭覇戰には米國撰手ティルデン氏を始めヲキリアムス、ワシュバーン氏其他斯界の名星悉く集まり、恰然米國撰手戰の如き觀を呈し熊谷及び清水撰手も出場し兩撰手は昨日より競技を始めた[illegible]熊谷氏は[illegible]競技すべしと。

海外同胞數

昨年六月末現在

外務省通商局調査に據れば昨大正九年六月末現在海外在留內地人總數は六十万三千八百十三名にして、之を十年前即ち明治四十四年度の海外在留邦人數と比較すれば、實に卅二万二千五百五十一名の增加を示し居れるが其在留地別男女別等左の如し

大正九年六月末現在

地名	男	女	計
英領加奈太	一一、八四四	五、八四四	一七、六八八
北米合衆國	八八、八九七	三六、五七九	一二五、四七六
墨西哥國	一、九二四	三六〇	二、二八四
巴奈馬國	一四五	二五	一七〇
布哇	六〇、六一七	四七、四九二	一〇八、一〇九
伯剌西爾國	一八、七九四	一四、六六二	三三、四五六
其他の南米諸邦	七、七五四	一、四七九	九、二三三
比律賓及グワム島	八、一四二	一、一九五	九、三三七
南部亞細亞及南洋諸嶋	一〇、九六二	六、八七六	一七、八三八
太洋洲	五、三一一	二三七	五、五四八
支那(滿洲を除く)	二九、六九八	二四、八四六	五四、五四四
滿洲及關東州	一一六、二三七	九六、二五七	二一二、四九四
西比利亞	三、五二三	二、七一五	六、二三八
歐羅巴	一、二一六	一三五	一、三五一
亞弗利加	三〇	一七	四七

合計數

男卅六万五千〇九十四人

女廿三万八千七百十九人

總計六十三万三千八百十三人

無線直通す

米國ラディオ會社にて帝國遞信省より接受せる報告に依れば最近福島縣原ノ町に於ける無線電信所の强力電氣設備一切完成し、同所及び桑港無線電信局間の直接交信を開始し得る予筈となりたる由にて、ラディオ會社にては今週より太平洋の氣象變態を呈したる場合を除き、布哇中繼所に依らず、前記原ノ町桑港の直接交信を開始せるが、成績頗る佳良なりと云ふ。

夏期英學校

紐育第七十公立學校（東七十五丁目二一五）第八十三附屬校（東七十丁目及第一街）第七十四公立學校にては夏期中と雖も引續き開校する筈にて、特に外國人學生には初等高等の二科設備ありて會話讀書作文等を授業し普通學校の部にては今秋の高等夜學校及び商業夜學校入學準備に關する授業をなし居れるが、入學希望者は每週月火水曜午後七時廿分より九時迄に前記三校に於て登記手續を爲すべしと。因に夏季學校に入學不可能なる學生に對しては九月十二日より開校すべき秋期入學手續を現在に於て受理し居れば希望者は直に右手續を爲すを便とすべし。

活動寫眞講演會

去る十六日夜紐育敎會にて開催せる朝鮮風俗活動寫眞會は頗る盛況にて來會者約三百名、定刻小森丈輔氏開會の辭を陳べ山本忠美氏の『誤解せられたる朝鮮』と題する講演あり、日本學生々活、朝鮮風俗の活畵八種を二時間余に涉り映寫十時半散會

●**日會々館委員會** 同會館設置委員會は去る十二日開催せられたるが過般來懸案の同問題を具体化し愈々會舘設立の場所を撰定し建築圖案作製の上近々發表設立宣傳運動を開始する由。

●**寺田氏勝つ** ツラヴアス島に於ける紐育運動倶樂部庭球戰に參加したる寺田氏は十八日第一回戰に於てマアシャル氏と競技し六ー二、六ー一にて敗り第二回戰に入れり。

●**竹中健吾氏送別會** 歯科技師の同氏近々歸朝するに付友人發企にて來廿二日(金曜)午後七時料亭『都』に於て催すべきが來會希望者は丸山洋服店又は都へ申込れ度しと。

●**林直助氏** 醫學博士名古屋醫專敎授、前週歐洲見學旅行を終りて寄紐來る廿五日出發沙港よりアラバマ丸にて歸朝

●**光永星郎氏** 日本電報通信社々長、去る十五日本社水谷涉三氏同伴出[illegible]せるが費府經由本日歸紐の筈

●**大島茂夫氏** 郵船會社支店詰として前週來紐せり

●**海軍監督所員來紐** 造船少佐笹井賢二氏、機關大尉山田清氏、海軍技手田邊一男氏、孰れも去る十一日來紐當地海軍監督所詰として滯在

●**高峯博士** 先般來ノースカロリナ州にて病氣療養中なりしが過日歸紐五街ホテル●ゴッサムに滯在中

●**鈴木九馬氏** 外務官補、在佛日本大使館へ赴任の途次寄紐せるが去る十四日サヴォヱ號にて渡佛せり

●**白江信三氏** 山中商會當地支店員、去る六月下旬渡支し約一ケ月半程北京及び上海方面旅行中なりと

●**福本氏負傷** 日會書記、青年會野球部キャプテンとして去る十六日中央公園に於て米人野球團と競技中飛球の爲め面部に負傷し目下引籠中

社友動靜

元青年會幹事藤井隆宣君は六月五日マルセーユを解纜して本月初め長途の旅に疲れた長軀を東京に現はし▲活動家の林富平君は日本ホテル創立に日も足らざる有樣で、先日廿五万圓で土地讓渡契約を締結する前日他から邪魔が這入つたので目下は他處物色に餘念なく▲愛酒黨の第一人者中原信一君は子供は達者に育つて行く、ビジネスも隨つて好いらしく、三共商會の千本木君が折に同所へ出掛ける▲佐々木指月居士は文壇の流行兒として、特に紐育ラテン●コォーター通で立派に遣つて居り盛にヨタを飛ばして居る▲處世術の達人甲斐健一君は巣鴨の一角で悠々自適、傍人には判らぬが當代一流の人士と交つて怪氣焔を擧げ▲松田大作君は有隣園を擴張して柏木の舊役場を買込み之を公會堂とし、新に出版部を設け『小社會』と云ふ雜誌を發行して町內の機關とする堅實な社會改良家の發展振りを示し▲歸朝以來鳴かず飛ばなかつた面高進君は先般某會社顧問として入社したが、今度鐘紡から拔擢され卅万圓丈は自由使用の條件で鐘紡の遊金六千万圓を背景とした會社を建て、米國より機械の到着を俟つて事業開始の運びとなり▲籠の和尚木川正男君は新婚の夢濕かき蜜月の旅から歸つて居を巣鴨にトし、時に眠り足らぬ身體を林君の事務所に現はし午睡を貪つて居り、嘗て陸奥の果て迄溫泉を尋ねて下つた時は『美しきホワイトローズの一輪を採りてかざしぬ君がみ胸に』と歌つた。

新報案內

日當り好く奇麗なる部屋二室あり日本人紳士或は淑女に貸度し　コロンビア大學附近　上杉

500 W. 121st St. Apt. 45 Tel. Morningside [illegible]

社告

本紙購讀料は前金を以て御支拂を願ふことになつて居りますが昨今非常に滯納が殖へて來ましたから近日夫々出狀致す筈でありますす何分御送金の程を願ひ置き尚本紙購讀料並に廣告代金御郵送の節は可相成小切手にて願度現金郵送は往々紛失の恐れもあり本社に於ては其責に任じませんから併せて御注意申上升

紐育新報社營業部

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, [illegible] Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 744. SATURDAY JULY 23 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] New York City
Telephone Spring 8277
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midz[illegible], Proprietor and Publisher.
Subscription Rate: 5c a copy, $3.00 per year, postage included
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

嵐の前

我が對策奈何

本社東京特電及び各外國電報を綜合するに、來るべき華盛頓會議は我が朝野憂國の士より開國以來の國難と認められ、聯合通信特電の報ずる如くんば『軍閥派は英米の壓迫を期待して極東會議參加反對を唱導し、進歩的自由主義者は參加の上日本の立場を世界に釋明すべしと力說し意見の分裂を來して居る』相である。

想ふに我國の朝野を擧げて本會議を重要視し帝國政府が豫め參加を承認するの前米國政府に對して會議の性質と協議事項を質問し外國人をして日本政府が如何にも躊躇しつゝあるかの如く認めしむるに至りし所以は、

［イ］日英同盟更新は日本の期待に反し英國自治領首相の反對強き爲め有名無實となるの傾向を示せしこと。

［ロ］自治領政府反對と併行し英本土政府も亦極力米國の感情阻害を恐怖しつゝあれば一旦太平洋會議に列席しなば英米は協力以て日本の利權伸長を妨止するの傾向ある事、

［ハ］招待國たる米國はヴァルサイユ條約無批准國なれば本會議へ提出事項を論議するに當り巴里講和會議に拘泥する必要なき自由を有し、特にヤップ島、山東省問題に就ては幾度となく反對の傾向を示す、即ち米國は本會議を利用しヴァルサイユ條約の決定事項を根底より覆すの憂ひあること。

［ニ］支那及び朝鮮の宣傳等がその重なる原因ではあるまいかと思ふ。

我等の根據を一貫するものは日本に執りての『アングロサクソン禍』である、佛蘭西は頼むに足らず、永年の友邦たりし英國は最早路傍の人となつた限り、日本が空拳以て克く米國を對手とし得ざるは當然である。假りに來る可き極東會議に於て我等の豫想するが如く日本が米國より虐められ、英國より罵られ英佛の援助を得る能はずとすゝなれば、これが對抗策として人種平等、自由移民主張等が我が外交難を救濟すべき策略たり能はない、況んや從來[illegible]關係の中に於て自由移民を拒絶せし英國と米國に關係ある問題に於てをや。

我等の前には恐ろしい嵐が横はつて居る、我等は茲に裸一貫となつて戰はなければならないのである、從來英國に追從して英國を主とした我が外交政策は今やその總勘定をする時が來たのである 桑港に於ける日本人學童排斥の緩和外交として布哇に於ける邦人の渡米權利を禁止した日本、加州土地法案を防止すべくして邦人の家族呼寄權を自主的に禁止せし日本、この交換外交に馴らされた我國の外交政策は今や正に根底より轉覆されむとして居る。

米國が山東省を論ずれば我は比立賓群嶋問題を提出す、支那及西比利亞に於ける我の利權に干渉を加へば人種平等案を提出すると云ふのは、この交換外交の因習である、日本の使節が若し斯る態度を以て來るべき會議に列席するなれば我國は恐らく物質的のみならず精神的にも國際場裡から孤立しなければならぬ、豈獨り日本のみではない、舊獨逸帝國然り、國際的覇王たらむとしつゝある米國も亦然りである。

我等は英國の不信、米國の横暴を敢て云ふべきではない、寧ろ勇氣を以てこの嵐に面し、開國以來五十年徒らに軍閥に掌握されつゝありし我が外交政策を總勘定するの覺悟があつて欲しい、斯くして日本の永久的にして鞏固なる政策を樹立するの賢なるを信ずる者である。

極東會議と米紙

軍閥の慘敗

自由派の勝利

◇紐育グローブ紙

ハーデング大統領の極東會議に對する日本の批評は若し日本にして無條件にて參加するなればヤップ島、山東省其他のデリケートな問題の渦中に再び投ずるといふ憂慮を現して居る、故に日本政府は協議事項の制限を主張しつゝある樣子であるが、ハーデング大統領の招集する會議そのものは果して斯く簡單に豫めこれを制限し得るか一寸考へ得られないことである、斯る會議の成功たるや一に懸つて關係諸邦が誠意に信頼しその了解に依りて兎もすれば惹起し易い衝突點を防止するにある。

斯うした問題の中には勿論ヤップ、山東、日本の西比利亞政策は素より太平洋上の英語國民の日本人に對する待遇、日本人移民問題等を含むで居るのであつて、若し日本が心から軍備縮少を希望するなればこの種の問題を最も卒直なる態度で討議しなければならない筈である、日本では隨分と英米の了解を種種な風に見て居る樣であるがこの種の了解は決して不可能でもなく且つ好ましくないものではない、若し愛蘭が兩國の感情を阻害する基でありとすれば或ひは愛蘭を抹殺することがあるかも知れない、然し乍ら過去に於て如何なる過失があつたにもせよ英國及び米國は太平洋に向つて何等領土擴張の野心と侵略性を持つて居らぬ。

英米兩國はこの立場から將來支那及西比利亞に於ける日本の帝國主義を防止すべく卒直なる壓迫を加へるかも知れぬ、然しこの壓迫たるや日本をして第二の獨逸の零落を來きざらしめむとする一箇の訓戒であり更らに今や勃興しつゝある進歩的自由主義に力を添ゆるものであつて若し太平洋問題が無條件で會議に提出されるなれば、日本の軍閥派は既往以下のものしか得られないであらう、然して軍閥の慘敗は民主々義に接近せんとしつゝある日本國民に執りて勝利でなければならぬ。

本社東京特電（日本電報通信社發）

政府方針大体決定

東京諸新聞の報道に依れば華府太平洋極東會議に對する帝國政府の方針は(一)東洋に於ける日本の[illegible]參加[illegible]斷じ[illegible]要求する事、(二)英米は墨西哥、濠洲等に於て東洋人問題を如何に解決するかを究める事、(三)參加國の主權を侵害するが如き問題には觸るゝを避くる事、(四)巴里會議に於て既に決定せるヤップ島、山東省問題等は再議せざる樣要求する事等にして樞密院も右政府方針を大体承認せりと云ふ＝廿一日發

將官廿六名を一時に待命

陸軍部内に大異動あり四中將豫備役仰附けられ、中將及び少將を合して二十六名待命仰附けられ、小野寺重太郎少將は中將に陞進して第八師團長に、大野豐中將は第十七師團長に、森岡守成中將は第十二師團長に、上田太郎中將は第十九師團長に補せられたり＝廿一日發

聖上國母兩陛下日光行幸

皇后陛下には明後二十三日東京發日光行啓有る可く鹽原に御滯在中の聖上陛下は來る二十二日同地より日光御用邸へ行幸遊ばさるゝ旨宮内省は發表せり＝十九日發

世界的門戸開放主義を主張か

ランシング、石井協約の犧牲をも厭はず

英國の對支關稅佛國の郵便事務支配撤廢

華盛頓軍備縮少會議に於ける日本の防禦的態度として執るべき手段は恐らく世界的門戸開放、機會均等主義の主張たるべく日本はこの主張を貫徹するの必要上卒先し支那の門戸開放を叫び支那に於ける列強の領土所有權撤廢、特殊利權放棄及び外國の支配政府事業支配廢止を主張するに至るべしとは余（費府パブリックレッジャー東京特派員グレム バッツ氏）の確かなる筋より探聞せし所にして日本が米國に對し極東會議の協議事項と其性質に關し質問を試みしは何等日本の會議不參加を意味せず單に來るべき討議に對し充分なる準備を施さんとするに外ならず

機會均等

主張の要目點

曾て巴里會議に列席せし外務省の一高官は日本は巴里に於けるウヰルソン[illegible]の失敗を繰返すを希望せずと冒頭して語るらく

ウヰルソン大統領は一般的問題及び主義精神を論ずるに當り充分なりしと雖細目及實際上の問題に觸れてはその無智たることを示せり、我等は來るべき會議に於てハーデング大統領が提出せんとする問題を豫め討究し充分なる準備の下に參加せんと欲する者なり云々

更らに日本當局の上下を通じて一齊に唱導されつゝある本會議に對する感情を見るに

英米の常に支那の門戸開放を主張するは我等の敢て反對すべきことにあらず、英米兩國は須らく支那の門戸開放を維持すべきなり、然りと雖日本移民に對し米國、加奈太、濠洲の門戸閉鎖し濫りに支那の門戸開放機會均等を叫ぶべからず云々

右は日本官民の輿論にして華盛頓會議に於て日本代表がこれを強硬に主張するや將た緩和的態度を以てするやはこれを後日に徵せざるを得ざれど尠く共これに類似する政策が畫策されつゝあるは事實なり、余が權威ある筋より確聞する所に依れば日本は支那に對する凡ての特殊利權を放棄すると共に人種平等の承認と日本移民の自由を要求すべく日本は同時に卒先して支那の領土權と治外法權制度の撤廢を主張して支那を互惠條約國の位置に導くべしと信ぜらる、然して日本は支那の獨立を實際化せしむべく英國の稅關制度支配、佛蘭西の郵便局支配の撤廢を求め且つ人種平等容認の條件としてランシング石井協約の破棄をも敢て辭せざるの意氣あり日本が是等の條件を固持するは果して支那を獨立せしめむとする誠意ありや將た單に外交的先取權を得んとする策略なりや否やはこれを華盛頓會議に於る實際に徵せざるを得ず＝東京廿一日發

交涉成行

外交形式差違

米國々務省は日本が近く正式に華盛頓會議へ參加するに至るべきを確信して疑はず、今日迄の交涉成行に關し國務省は沈默を守り居れど確聞する所に依れば最初ハーデング大統領の會議召集の内意が東京駐在米國代理大使ベル氏より日本外務省に通ぜらるゝや外務省は本月十四日附を以て

軍備縮少に賛成

すれ共極東問題の會議に關しては質疑ありとその範圍及協議事項に關し一通の覺書を交附したり、然るに其後駐米日本大使幣原喜重郎男は國務卿ヒユース氏を訪問すること數時刻に亘り種々本會議の性質に關し質問する所あり幣原大使はこれを本國政府に報告すると共にヒユース國務卿との會談の概要を關係諸邦の代表者に通達したればヒユース國務卿は幣原大使との會談と質疑應答を以て外務省の覺書に對する回答を別段公文と認むるの必要なしと認め居れり、然るに日本政府は飽迄もこれを文書の回答に求めむとしつゝあるもの如く今後の成行如何に變化すべきか容易に逆睹すべからずと雖、米國政府としては一般的の畫策を米國一個の意見として述ぶるを得れどこれを全關係國の代表的態度を以て陳ぶる能はず且つ同時に

責任ある言質を

日本に與へ日本の欲せざることを論せむとする他の關係國の自由を束縛する能はずこの理由を以て米國は此際到底日本に對し責任ある回答を文書にて與ふるを欲せざる可し、斯の如きは要するに外交上の形式相違より生ずる微少なる問題にして容易に解決し得べく同時に國務省は駐英日本大使林權助男が極東會議に賛意を表すると共にヤップ、山東省問題は既決問題として何等茲に改めて討議するの要なしと公表せるに對し特殊の興味を有す、蓋し山東省問題たるや形式上巴里平和會議に於て決定したりと雖日本が未だ支那に對する還附を實現せざる以上日本の還附誓約を受け 列強は尚ほこれに抗議するの權利ありと認め居ればなり、尚ほ國務省は本會議に對しロイド ジョージ卿（英首相）、ブリアン氏（佛首相）及び原首相の出席を期待し居れるが米國側はヒユース國務卿に依りて代表され共和黨領袖ロッジ上院議員及び民主黨領袖アンダウッド上院議員の兩氏を副使として任命するならむと＝華府廿一日發

不法なる米人

邦人迫害

住地立退強要

加州ターロック地域農園に於て果實及瓜類採取に從事しつゝある日本人は同地白人團体の爲めに突然同區域より立退を強要せられ五十八人の同胞男女は北方九哩のキースに向つて同地に於ける白人勞働者の暴擧を避くべく目下輸送中なるがターロックに在る日本人ホテル及二個所の邦人經營銀行は七十五名より成る暴徒の爲め燒打せられんとしたるの辛ふじて此暴行より逃れ得たり警官は之等暴徒の首領と目すべき者を檢擧に着手したるが目擊したる日本人の警官に報告したる所に依れば彼等白人は甚しく同胞を虐待し或る者は所持品を盜まれたるものありキースに向ひたる同胞は貨車に積み込まれ而かも何等の保護を受けず同貨車には國旗を揭げ居たり原因は同地ユニオンの白人系統主義に基けるものらしく是等日本人は白人仲介者に依りて新らしく果實採取の爲め雇入れられたるものなるが給料は白人の一クレートに二十五乃至二十六仙を得つゝあるに比し日本人は十六仙にて勞働に從事したるが騷動の主因なるが如し矢田總領事は聲明書を發して曰く斯る悲しむべき事件が加州に勃發したるは余の就任後最初の事に屬し米國政府は米國人が日本に於て居住を保証され居る如く日本人の居住財産を保護すべきなりと云へり＝ターロック廿一日發

右に關し果實及野菜就働者組合ローカル第十番の會長ジエームス シエアは本日キッドナップ及暴動煽動の廉を以て拘引され同地方又鎭靜に歸したるを以つて一時避難したる日本人は歸還したり＝モデスト二十一日發

當地警察署にて調査する所に依れば日本人勞働者に迫害を加へし百五十余名の白人勞働者は重に世界産業勞働組合に屬する過激派分子なるものゝ如く連累者は近く續々檢擧さるゝ見込なりと＝モデスト二十一日發

在米日本人會幹部は迫害されし日本人勞働者を招じてその陳述を聽取中なるが日本人會幹部は本事件に對する米國官憲の公平なる態度に對し感謝の意を表せり＝桑港廿一日發

國務省は本事件に關し新聞電報以外何等の報告に接せず司法省代理は目下調査中なるが昨日國務卿は幣原大使と會見したれど右に對する日本の抗議を受取らず＝華府廿一日發

ウッド將軍

比立賓總督說

當地商業會議所並に一般在留米人はウッド將軍の次期比立賓總督推薦運動を起したるが一方比立賓新聞の一部にても同將軍の總督就任を歡迎するセンチメントを助長しつゝあり＝馬尼羅二十一日發

文苑

友の心【一】

翠岱生

正ちやん！

今やう／＼で夕飯の食器や色色のものをかたづけて自分の室に歸つて來た所だ。時計は丁度九時を示して居る。毎日同じ樣な事を繰り返し／＼やつて、今頃まで無智な雇人達の不平や怒りや、惡口やを聞き乍ら、他人のホームの中に住み込んで、其上使はれ乍ら生きて行く僕の身を考へて、いつも悲しむで居る。君も知る樣に僕が日本に居たなら、こんな不愉快な生活をしないですんだのだつた。否却つて自分が使はれる身でなく、人を使ふ身分にあつたのだ。此モノトナスな不愉快な生活をして居る僕の心を喜ばしてそして慰めて呉れるものは親しいものから來る手紙だ。今朝思ひがけもなく牛込の市ヶ谷に住んで居らるる僕の崇敬して居る絹子叔母から長い手紙を手にして何んなに喜んだ事だつたらう。絹子叔母に就ては正ちやんも日本に居る時僕から度々耳に瘤が出來る程聞かされてよく知つて居る筈だ彼女は實際二人の愛息を失つてからと云ふものは此世の虛榮や名譽や地位や、之等に屬するものを悉く捨て了つて熱烈な信仰生活に入つた崇敬すべき婦人だ。僕は此如き婦人を自分の叔母として思ふ事の出來るのを誇りの一つとしてゐる。僕は彼女から受取た手紙に依つて此二日以來不快な氣分が一掃されて了つた事を知つた。

正ちやん！僕には一日二度郵便が來る機會が與へられて居るのだ。朝の九時と晩の六時とだ此九時と六時とは僕にとつて何んなに待ち遠しいか判らない。時計をポケトから出して『まだかしら？』と何度見るか判らない。そして其時間近くなると僕はもう何んにもする事が出來なくなつて、自働車運轉手が僕のゐる室の窓の所にガチヤンと皮袋を置いて行く音を待つてゐるそして九時と六時とが過ぎ去つてもその音が聞へない時には腹が立つて來て、其處等にあるものをぶちこわして遣りたくなるのだ。ガチヤンと音がしたと思ふと僕の心臟の鼓動は急に其速度を早める。そして窓の所に飛んで行つて、ひつたくる樣にして皮袋を持つて來て、中に入つてゐる郵便物を掴み出して、第一に自分の所に來てゐるかゐないかと探すのだ。そして一枚のハガキでも僕に宛てゝ來てゐるのが見付かると子供が玩具を貰つた時の樣になつて喜ぶのだ。然し若しもハガキでも廣告でも來てゐないと隨分癪に觸つても、主人公夫婦に來た澤山の手紙を皆んな破り捨てたくなるのが常だだから三日も四日もハガキ一枚でも來ないと僕は狂人の樣になつて、實にミゼラブルな人間になつて了ふのだ。僕見たいに手紙をこんなにまで戀してゐる人間は恐らく世界中を探しても見てもゐないだらう。今朝は絹子叔母から、今夕は正ちやんから手紙が來たので僕は嬉しくてならなかつた。

大戰の影響を受けて
米國に於ける晩婚者激增
婦人の經濟的獨立が最大原因

近來米國に於ける結婚人の年齡は非常に後れて、今年一月の平均年齡は男三十歲一乃至三個月、女二十七歲一乃至五個月となつてゐる。是を千九百八年一月の平均男二十七年一乃至五個月、女二十二年四五個月、飛んで千九百十一年一月の平均男二十八年半、女二十四年一乃至三月と云ふのに比べて可なりの差である。而して此平均年齡は戰時補充を要する今日の場合にもずつと後れてきて居るのである。

結婚免狀局が調査を始めた千九百八年以後、本年即ち千九百二十一年一月までの平均年齡は男が二十七歲一—五月から三十歲一—三月、女が二十二歲四五月から二十七歲一—五月として十年間に、男は約三歲、女は殊に其差が大きくて五歲後れてきたことになる。

昨年紐育全市で交附した結婚免狀は七万八千六百四十で、正月には一日に四百、戰時を除いて全くのレコード破りであつた。是を平均忙がしい日にして二百位である。而して一日の記錄に據て見ると、男は三十歲以下が百六十六人、以上が五十八人、女は二十五歲以下が百二十三人以上が九十一人である。

千九百十八年の八月、二度目の戰時募兵の時の免狀出願人三百に對して三十歲下は二百十六人、女の二十五歲下は二百三十三人、十九或は二十歲下の男の數三十一人、二十歲下の女の數は七十一人であつた。而して是等早婚人の數を十年前の其數に比べて見ると、千九百八年に二十歲下の女八十六人なるに對し千九百十八年には同年齡人の數七十一人あり、更に千九百八年の統計を細かに調べて見ると、十六歲一人、十七歲三人、十八歲五人、男は十八から二十までのもの二十人といふ數が計へらてゐる、

斯うした晩婚は何に基因してゐるであらうか？

曰く、生活費の膨脹が男の晩婚を餘儀なくさせてゐる一面には、女の經濟的獨立からくる自然の結果として、お互ひに氣に適つた處の相手を見出すまでは結婚を急がない今日の社會狀態が第一の原因であらねばならないといふ事である。

この生活費の膨脹は文化生活の進步に伴ふ現象として、より時代的に其度を增すは自然である。然し今の社會狀態が一面歐洲大戰に影響された結果として不自然の狀態に置かれてゐるのは事實である。而して戰後の經濟狀態が生む不景氣に伴ふ男の晩婚を餘儀なくする半面には、同じく戰爭によつて俄かに女の經濟的獨立の增加を來たさせたこと、敎育の普及が女の自覺を促がす結果母たる事を急がなくするといふ、此二つの大きな理由に歸着してゐるといふのである。

この女が母となつたときに、其愛兒を飢ゑさせないために、且つ充分な敎育を得させやうとする結婚前の自覺について、女子裁判所の判事 ゼーン ノーリス氏は

『戰後の不景氣に影響された識者の家庭に起る悲劇は近來非常に增加したやうに思はれます然し其等の多くは戰時募兵時に結婚した早婚したものゝ家庭に多く見るところで、其後にくるものに對する結婚前の自覺の淺薄を證明するやうな事件もまた其等の家庭に多く、社會一般から言ふと、此点では近來大に進んできてゐるやうに見受けます云ふわけは、近ごろ一般的には斯る種類の事件の數が大に少なくなつてきて居るからであります。さうして結婚年齡の高上は女の經濟的獨立の方が、男の側の方の理由よりもより有力であると云ふことを、私は信ずるものであります』と。

正量取引
輸出生糸改革

從來輸出生糸の取引は生糸の含む水分一一、七一パアセンツ以內は水分の多少を問はず一律に水分を引いた原量を以て取引量としてる故に無水量の生糸百斤は正量に計算すると百十一斤となり、又是を猶豫氷量を含むものとすれば百十三斤二分六厘となる　今若し

百斤千五百圓の

相場とすれば前者は千六百六十五圓、後者は千六百九十八圓九十錢にて取引され其間に三十三圓九十錢の差があり一見有利の樣だが、買方は常に猶豫氷量を見込み、少くとも二パアセンツ位下値に評價するから、乾きが良い物は損をするのでわざと氷氣を含ませる者があり、是が爲に糸質が傷められるので之は正量取引に改正すべしとは豫ての懸案で、現に昨春

米國絹業協會員

が來た時にも我當業者と會見して正量取引を勸告する旨を述べて我當業者との了解を得たが、これを實現するのには現在の橫濱橫生糸檢査所の設備では狹隘であるので先づ是から擴張するの必要があり、當業者は此旨を主務者へ陳述したのでここで農商務省の方では、大體に於てその必要を認めて居るが經費の点で大藏省との干繫もあるので前議會へも提出せられず今日迄ぐずぐしてゐたのである。元來生糸の正量とは

往年歐洲蠶糸國

の學者並に當業者間に愼重に研究され、結果凡そ市場に於ける生糸の公正なる量目は其無氷量に一一パアセンツを加へたものと決定された事から始まつたので、其一割一分の氷分を公定氷分量と云ひ、其量目をコンデーションド ウエート 即ち正量とし理論上最も公正なものとし、是は各國の生糸取引に用ひられ万國共通のものとされたのである。然るに橫濱に於ける生糸取引の量目は、前記の如く正量と原量との差が二分までは猶豫氷量と認めてるので

品質を毀損する

こと少なからず、且つ衡器の感量餘りに遲鈍なるのみならず、今日の如く專ら買方に評量させるのは疑惑を招く恐れがある。故に之を正量取引法に改めて賣買上何等の利害干繫を持たぬ生糸檢査所で全部受授量目を評定して其正量を證明するときは自然是等の不便不利が除かれ且糸質の改良を促し、生糸取引の面目を一新するに至るべしと云ふにある。而して蠶絲同業組合中央會では近く大藏農商務兩省へ意見を具陳して生糸檢査所の擴張を乞ふさうで、經費の豫定は臨時費百万円、經常費三十万円であると。

手形交換額
益々減少傾向

六月中に於ける銀行手形交換額は米國百三十三都市に亘りて二百九十八億千二百十七萬七千七百七弗で五月に比してやゝ增加したが昨及一昨年の同期に比すれば昨年よりは二割一分七厘一昨年より一割二分五厘方の減で五月には昨年より一割二分三厘一昨年より一割四分五厘の減少であつた。此の中太平洋岸が一昨年より九分四厘增加した外昨年に比較すると西部は三四、二、南太西洋岸 三二、四、太平洋岸一八、五、南部諸州二七 の減少で、紐育以外の減少平均は昨年同期の二六、三、一昨年九、四方減じ紐育は一割七分八厘及一割四分七厘となつてるが之に對照して卸賣値は昨年に比し三割八分方の下落である。手形交換額の內譯は次の通り

	弗
ニューイングランド	一、三七三、九八四、八七七
中部	一、七二六、三四〇、八七四
太西洋岸南部	八五二、四六一、八一〇
南部	一、四四六、八三三、八七七
中西部	三、六四四、七一六、四五五
西部	一、五七〇、〇二九、三二四
太平洋岸	一、三四八、四二一、四八八
合計	一二、九六二、七九七、七〇五
紐育市	一六、八四九、三七九、〇〇二
總計	二九、八一二、一七六、七〇七

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

採炭制限撤廢說

粉炭及下層炭の需用增加し貯藏炭量漸減し市價從て昇り支那炭滿洲炭の輸入を促したるが一方に炭坑主側は十月後の賣約をせず旁今冬の燃料拂底を懸念して採炭制限を撤廢すべしとの說漸く有力となれり

東洋糖一割配當

東洋製糖會社の今季欠損百六十万円ありしも株主總會にて積立金挿入として一割配當に決せり

三井物產新重役

改選の結果新取締役として田中文藏瀨古孝之助平田篤次郎三氏當選し新監查役に中丸一平、加地利夫二氏選ばれたり

十五日現在正貨

十五日現在の正貨總額は廿一億五千四百万円にて六月卅日より百萬円減せり

日銀貸出發行額

日本銀行の民間貸出總額は六千四百七十六万九千円となり兌換券發行額漸次減少して十億三千七百四十七万円となりたるが銀行手許金も潤澤となり市中銀行の資金干繫は日本銀行より獨立するの態となりたり

中旬の貿易差額

十一日より二十日迄の三港對外貿易差額は橫濱入超二百七十万円にて前旬よりも生糸の輸出八百万円增し絹織物の輸出二百萬円增したり。神戶は入超千百廿七萬九千円、大阪は出超五百万円なり

桂川水電合併說

東京電燈會社の桂川水電會社合併交涉進捗し兩社の條件等大體に於て一致せり

正金名古屋支店

橫濱正金銀行の支店明日開業す

兩離宮開放決定

濱及び芝の兩離宮は普通御料地とし近く公園として開放さるべく宮內省發表す【以上廿一日】

上半季綿絲輸出

本年上半季綿絲輸出總額は百七十七万四千三百十一ピコルにて昨年同季より約五割の增加なるが此內八割は支那以西向きなりき

日銀貸出大減少

資金の需用薄くコールマネイは翌日物最低四厘に下れり、日銀の民間貸出は激減して五千七百萬円即ち本年の最低記錄を作り先月末より九千万円減せり。此狀勢なれば金融界は緩慢を極めて銀行の遊金增加するのみなるを以て處分法として社債發行計畫再燃し來れり【以上十九日】

民衆の娯樂で金儲

海老で鯛を釣る賭博氣分 夏場商人の睨むお客心理

『いらつしやい〳〵、一突きが只の十仙、球の上の白銅三つをあの通り臺の上に書いてある圓い線の外へ落した方には、キャンデーの一弗の大箱を一つ差上げます。白銅二つを出した方へは五十仙の箱、一つを出した方へは二十五仙の箱。さァ〳〵こゝが運だめし、運をためして御覧なさい。どなたが上手か、一つやつて御覧なさい』と、重味のある聲で懸河の辯を振つてゐる。其前には

□猶太人を重に 各國の人種が□

立つてゐる。月はスタアライトパアクの人工イリユミネーションを超越して、乳色の夏の空に低く懸つてゐる。辯者は驪てキユーを握り、指の間から突き出すと突球が轉がつて行つて、先の球に當り、三つの白銅が圓の外へ出る。『さあ 御覧の通り、私は一弗の大箱が取れました』と彼は實證を示して踊て叫ぶ。見物人は男女老若各々異つた感想を以て斯んな詰らぬ事に多大の興味を持ち

□時間と金とを 費やして面白□

がる。『唯の十仙、甘くゆけばキヤンデー一箱、御覧の通りに至極やさしい、寢床から落ちるよりもやさしい』と彼は再び喋り出し、『だけれども』と張り揚げた聲を一段低くして『遣つてはいけませんよ、十仙捨てゝ面白がるだけなら格別、見た樣にさう容易では無い、できるのは世界中に私一人、信じられない人は遣つて御覧なさい』と半信半疑の連中の心を誘惑する

□二人許り金を 投出しキユー□

を持つて眼に當てた一人が『このキユーは曲つてゐる』と言ふ彼はすぐ『その通り、キユーは曲つてゐる。このゲームも曲つて居ります私も曲つて居る。此處にゐる私の仲間はシングシングの獄屋から連れてきたのだから夏のシーヅンが濟み次第警察の方へ返納します。何んでも彼でも曲つてゐなくてはキヨクが無い。さあ〳〵運をお試しなさい』と上手に喋り立てる

□此の男が私の 興味を惹いた□

ので連れ出して、夏場商賣の話をきく事にした。彼の名はフイリプ君で年は六十四、四十五位に見ゐる。それを不思議がつてると、長生術の秘密を發見したのだと自慢してる。さうかも知れない。彼は紐育市のヘンリ街に生れ、十二の年にサアカスの馬乘りとなり、轉々て賭博場の親方となり、又怪しげな藥を造つて月照らす丘上に集まる印度人に賣りなどして

□巨利を占むる 事に苦心して□

ゐた。彼は二十回射撃され、幾百回に及ぶ闘爭の勇者である。顔に傷跡は殘つてゐないが全身には幾多の彈痕刃疵が、彼の荒んだ生涯を語つてゐるさうだ。

アミユーズメント パアクなるものが開始されて以來其方の商賣許りしてゐるが『時が移るに從つて人にも非常な變化がしてきた』と彼は嘆聲を洩して、パアクの側の森の上に光る月を眺めながら感慨無量の體である。

□此處でもルナ パアクでも又□

は何地の大きな所でも、今では規則正しく教會のピクニクの樣にやつてゐる。是は人々が變化したのです。昔は大變でしたよ吾々は始終喧嘩ばかりやつゝゐました。ゲームは荒いし人は荒いし、私などは力のある闘手を雇つて置いたものです』と拳を握る。酒と武器が自由であつた昔は、實に亂暴なものであつたに違ひない。彼が次の町で商賣を始めやうとするには

□先づ闘手を送 つて其町で一□

番強い奴を探して喧嘩を吹掛ける、さうして仲間の見てる前で手痛く擲つける。それから彼が行つて商賣を始めると自分の闘手がきて惡口を言ふ。一撃の下に其を仆して彼が衆人から尊敬を受るやうになつて商賣の邪魔をされないやうになる。こんな簡單な芝居を打つて甲地から乙地へと流浪したものである。それから多少時が過ぎ、賭博目的のゲームを開くときには

□町にゆくと直 ぐホテルに泊□

り警察署長に面會を求め、始めやうとする勝負事の性質を説明して利益分配を約し、決して不正な事はせぬと談ずれば大抵は『善からう』と來る。其後盛になつてきたのがアミユーズメントパアクであるが、其始りは千八百九十三年にシカゴで開かれた世界博覧會のミドウエー プレザンスからであると思ふ。バファローの汎米國博覧會のものを

□移轉したのが ルナパアクで□

これはフレツド タムサンが設立したのだが、色々な乘物を發明し進化させたのは エル エー タムソン とエーデンソンとして此方面に於ける有名である。以來餘り變化は無いが、終始一貫して一番流行るのは メリゴーラウンドで、七十五年前米國へ輸入されたといふが、歐洲には數百年の昔から存在したものであらう……と、斯界の古勇士フイリプ君は種々の經驗談をした後で『今の人は綺麗な服裝して修養が積んでゐる』と再び感嘆の聲を放つた。

船員と虐待

會社側の暴横

日本船の渡米が多くなるに從つて船員と會社との間に起る紛擾が多くなる。船員の方の話ばかりですぐ會社を責める譯にはゆかぬ。會社側にも其れ相應の理由はあるであらう。然し多くの場合に雇人の不平は雇主に責任があらねばならぬ。近頃耳にした氣の毒な話しがある。それは某會社の船員二人

◆紐育港へくる 事となつたので、日本出發の時に日數を繰つて見ると途中で自分等の雇傭契約期限が切れる事になつてゐる處から其延期を申し出た。然るに會社では、決してお前達を路頭に迷はせる樣な事はしないと言ふので、其を信じて遙々紐育まできたが、お前達の契約は日限が過ぎてるから

◆今後働くには 前の給金の三分の一で承諾せよ、それが不服なら勝手な行動をとれと船から申渡された。二人は此亂暴な減給には到底服從する事はできないから種々談判したが不得要領なので、領事館へ出頭して相談し、ともかく日本の便船で送還する事とし、其迄の滯在費を會社で負擔する事とした。然るに其後

◆待てども〳〵 何の音沙汰が無いから再三船長に催促したが馬耳東風で答へが無い。途方に暮れた二人は人を頼んで移民局の方を聞き合せ、外國船に捨てられた外國人の保護を如何にしてくれると懇願して見た。移民官の方では既に同會社の代理人から話でもあつたものと見ゑて一向取り合つてくれない。

◆仕方が無いか ら又領事館の手を煩はして代理人の方へ掛合ふと、便船のある迄一個月四十弗づゝ食料として出すが其以上の要求は絶對に拒む、同時に領事館の證明が無ければ此事も實行しないと頑張つてるそうである。船員の仮上陸期間は三個月であるから其迄に落着すれば善し、其後は移民法の適用に從はずばなるまいが、船員虐待の裏面には怪しからぬ噂もある。減給に甘んずれば或種の配當が充分あるとの事だが、血で血を洗ふも愚な話だから今は發表を見合せる。

米人と罵倒

獨逸學者傲語

獨太人大學設立基金募集委員の一行と渡米して引力相對説で米人を煙に卷いた獨逸人のアインスタイン博士は伯林に歸つてから米人に對する感想を述べてゐる『米國の生活は全部女に依て司配される。男は何考へずに只働いてゐる。金を湯水の樣に使ふ男共は唯もう女連が弄ぶ

▼小犬の樣な ものである。何も理解できない私の學理に對する興奮の狀態は實に可笑しかつた。全く滑稽だよ。米人は尨大な厄介者で、知識的窮乏の有樣だ。彼等がする何事も瞬間的の熱に過ぎない。此態度でアインスタイン法則をも取扱つてゐる彼等は玩弄したり、躍起になつたりする

▼或ものを與 へられると喜んでゐる。米國の科學界と歐洲のそれとを比較するのは莫迦氣てる』と。このアインスタイン博士の傲語に對して紐育市判事ノリス女史は『米國の男女に就て皮相の知識を持つてゐるアインスタイン博士の樣な人が獨斷的の意見を發表するのは僭越の極でせう

▼米國の男が 働く事を心得てゐるのは男の勢力です。多くの場合に女も働いてゐます』と言ひ、ヘンリ コーン氏夫人は『博士の氣持は獨逸人がいつでも米國の主義を暗に害せんとする特殊の態度です』と言ひ、女子教育者協會長のフォーサイス夫人は『私はみんなが餘りに

▼博士を信用 し過ぎてると思ひました。あの所謂發見なるものは別に珍らしいものでは無く幾人も研究してゐたのです。博士が米國人に向つての批評は淺薄なものです。數週間の滯在に少人數の人々と交渉があつた許りで、どうして我國の眞相がわかりますか。女を虐待する獨逸と、男女平等の米國とは違ひがありませう。博士は量見が狹いですよ』と言つてゐる。

季節御料理

◆夏の煮凝り 芝えび又は輕い魚或は野菜などを細かに切り、薄したじの汁たつぷりで煮こみ實はすくひ上げ、殘汁に寒天を入れて煮熔かして鉢へ移し、前の實を入れ、冷ゑて固まつたとき適宜の大さに切つて出す。



練習艦隊が來たら十日間滯在するので盛に歡迎することだらうがそのプローグラマの中に舞踏會を加へて貰ひたい、最も民衆的のものにして二千人位集つて大々的にやりたいもんだ(ダンサア)▼ハドソン河畔のタキシードで日本人同士が喧嘩をして首を斬つたとか斬られたとか大騷動をしたさうだが風光明媚な處にゐてさりとは無粹な人たちだ(平和委員)▼去日本人會長の候補者を一人で撰んで頭痛を病んでる先生此暑さで頭の毛が拔けては唐人の母了が愛想を盡かすよ、團體の會長は人望で定まるから中傷的運動は止した方がいゝ(赤鍋生)▼去年春日艦の來紐は上戸黨本意しく猩々委員を喜ばせたが今年は汁粉と牡丹餅でも積んできて下戸黨委員を胃安して戴きたい、艦上で小間物の十仙店を開店するのは止めて艦名が出雲といふからは一番婚禮の式でも擧る樣にいまから運動しては如何(堂次彌郎)▼ハアデングの軍備制限の名の東洋侵略會議は英米默契の上で支那を誑し籠んだもので日英同盟は無論不要になる、由來外交拙劣で力の無い日本は手足の出ない樣に片隅へ押し詰められるか孤立するかだ『帝國の運命は此會議に在り』で英米が一發砲無く一刀に塗らずして東洋を蹂躙し支那を自由にするかと思ふと恨骨髓に徹するが『大きいものには卷かれろ』で爲方が無い慷慨悲憤(哀國者)▼左黨に限らず右黨に依らず神經衰弱の士は且しく華府へ行くべし廉なる事旅費を除いて尚餘りあり、宜なる哉大官小吏紳商番頭の輩言を要務に托して自由國の首府に赴き鯨飲折花の歡樂を恣にせんとするは(太白)

時局瑣談

某消息通談

図今秋華府で開かれる軍備制限極東太平洋會議の成行如何が帝國の前途を支配する大問題チャと云ふとは今更喋々を要さぬ處であるが、當初米統ハアデング氏の所謂非公式案內なるものに接してから帝國の態度に稍々鮮明を缺く處があつたのは頗る遺憾の次第チャッタわい。

図極東問題の性質及び範圍を明示しろと照會したのは山縣老公の發意チャと云ふが、何時も乍ら老人には困つたものチャて、勿論極東太平洋問題は帝國に執つては生死の大問題チャで、愼重の上にも愼重に熟慮考量すべきであるが、會議參加前に一ノ目的の態度を示して隔意あるかの如く振舞つたのは隨分と損な話チャ。

図當時紐育タイムス紙の華府通信員は日本の躊躇を目して、外交上の[illegible]とスチーレッド[illegible]つたが、あれは國務省の某氏の意見チャ、吾輩には其人も判つチョルが、今は未だ其[illegible]で無いから發表せぬよ。

図米國が今度の機會を利用して日本を制[illegible]我が極東政策を[illegible]せんとする[illegible]は充分見透いて居るが、日本でも諸般の問題を今の樣に懸案のまゝ置く譯には行かぬし、早晩適確な[illegible]を[illegible]る必要がある。難局は永久に回避することは出來ぬのだから、進むで之に面接し最善の努力を盡る外に途が無いのチャ。

図其處で愈々華盛頓會議の幕が開かれる時に成つての英國の態度チャが、今日迄の同盟國では[illegible]知れたものでは無いて。由來ロイド・ジョオージと云ふ男が大のオッポーチュニストで、先づ機を見るに敏なるとは世界の第一人者チャらう、形勢次第彼は米國に左袒して太平洋の開放を絶叫する位は平氣の平左で行るとは火を見るよりも瞭かチャ、其時に成つて日本は如何するか。

図昨今の東京電報は大體帝國の方針として山東、ヤップ島問題は國際聯盟に於ける既定事項で今から協議に加へぬと主張する事に決したと云ふし、支那の門戶開放は承知致すが、同時に各國平等に門戶を開放して帝國臣民に機會均等を與へよと、東洋移民拒絶の撤退を要求する對抗策を講じて居ると云ふが、之も[illegible]良い結果の得られぬとは今から判つて居る。

図國際[illegible]會議でも今度の會議でも其協議事項は一國の主權に容喙干渉を許さぬことを以て根本義として居る。そして米國、加奈太、濠洲、新西蘭士は移民問題は國內問題チャと主權を楯に執つて日本の提案に對抗する筈チャ。彼等は支那に於ける特殊利權を主張して支那を其勢力範圍なりと門戶開放に難色ある日本の立場は支那の主權に抵觸する樣に言ひ觸らして、此問題は先づ支那の意見を尊重すると云ふに極つて居る。

図勿論幣原男がヒユースと懇談した處でヒユースは決してそんなことは云はぬさ、併し其腹の底は吾輩などにはチャーンと判つチョル。大[illegible]の[illegible]さんが『帝國の浮沈は華府會議に依つて決せらるゝ』と云つたのはいゝが『若し帝國の主張が貫徹せない時は脱退しても可なり』など柄にも無い熱を[illegible]が、彼は要するに古い腦で現今の國際外交を誤解して居ぬからこそ、兎角式の連中に困るて。

図ハアデングの提案は國務卿の入れ智慧チャ、[illegible]して國際聯盟の仲間外れ[illegible]するのチャが、さて日本から誰を出して此大任に當らすか、下馬評は大分あるが孰れも五[illegible]の姿チャと[illegible]吾輩は判つチョルが、大抵[illegible]未だ日本でも極つて居ないから今度はお預として置かう。

日本對印度

デヴス盃競技は シカゴにて開催

比嶋棄權に依り國際庭球競技デヴキス盃戰第二回戰に進みたる日本は今回又復白耳義の棄權を申込み來りしを以て、日本は鬪はずして準優勝戰に進み本日出發來米すべき印度撰手の着米を俟つて來月十一日よりシカゴに於て米國に於ける最初のデヴキス盃戰を催ふすことゝなれり。印度撰手の捷利は來米說ありし佛國撰手の渡米中止なりたるも、有名なる女流撰手レングレン孃は單獨にて來米し、來月三日グリンノキッチに於て試合することに決定せり。

練習艦日程

十五港に寄港

襄に詳細に報道したる帝國練習艦隊出雲、八雲の兩艦は世界巡航の途次各國港十五ヶ所に寄港すへく其日程は左の如し

橫須賀發	八月二十日
ホノルヽ着	九月 三日
同所發	九月十二日
サンデゴ着	同 二十日
同所發	同 廿六日
パナマ着	十月 九日
同所發	同 十五日
コロン着	十月十五日
同所發	同 十九日
紐育着	同 廿八日
同所發	十一月八日
アゾレス着	同 十八日
同所發	同 廿二日
チャタム着	同 廿九日
同所發	十二月十日
アーヴル着	同 十一日
同所發	同 廿二日

歸航 ジブラルタル、マルタ、ポートサイド、アデン、新嘉坡、マニラの諸港經由四月四日橫須賀着。

熊谷清水組優勢

ロードアイランド庭球戰複試合は昨日準優勝戰に進みたるが熊谷、清水組、ティルデン、ガーランド組、ワシュバーン、ウキリアムス組及びボッシエル、リチャード組の最良組殘り居り、此試合は最も目覺しく觀衆の熱狂する處となりたるも、本稿締切迄には結果未詳なり。清水氏は單試合に再びボッシエル氏に敗北したるが、前回に比しボ氏のサーヴィス、エス絶無なりしは清水氏の進境と云ふべきなり。

光永星郎氏動靜

先週來華府方面に出動中なりし日本電報通信社々長の同氏は費府、アトランチック市等巡遊の上、去る二十日夜歸紐し二十一日夜日本俱樂部に於ける三井支店長田嶋氏主催の晩餐會に臨み、二十二日はバンカース俱樂部に於ける住友銀行支店長今村幸男氏其他銀行團の午餐會に出席し、同夜米國合同通信社々長ホーキンス氏の米人記者紹介宴の主賓として、ペンシルバニアホテルの晩餐會に列席せり。尚同氏は二十六日出帆のアクキタニア號にて本社の不破安雄氏同伴渡英の豫定。

●高峯博士肖像寄附 病氣快癒歸紐中なる高峯讓吉博士は今回某米人大家の手に成る同氏肖像を日本人會及び日本俱樂部に寄附せる由。

●長澤孝太郎氏送別會 森村組店員、近々歸朝するに付友人發企にて來る廿六日(火曜)夜料亭『河添』に於て開催する由。

●石阪銀吾氏入院 帝國財務官事務員、前週金曜突然發病し其後診斷の結果盲腸炎の傾向あり去る廿日聖ルーカス病院に入院治療中なりと。

●小門專治氏 東北大學教授、來る廿六日發アクキタニア號にて渡英の由

●丹羽重光氏 東大工學部教授廿六日アクキタニアにて渡歐

●土井孫四郎氏 臺銀支店員として倫敦に赴任の途次廿日寄紐

●佐藤淳氏 臺銀當地支店員として廿日來紐本日セルチック號にて出發

●山田學一氏 海軍技手、當地海軍監督所詰として本月下旬來紐の豫定

●雨宮鐵郎氏 當地に滯在中なりしが廿九日雨宮次郎氏同伴アクキタニア號にて渡歐

●高岡眞氏 陸軍大尉參謀本部附、去る廿一日着紐當分滯在

●渡邊讓吉氏 工學士鐵道省囑托技師、去る廿日來紐目下ブレトン・ホールに滯在

●尾中寅治郎氏 神戶鈴木商店員、去る廿一日當地出發桑港經由八月十日西比利亞丸にて歸朝

●玉置萊次郎氏 三井物產參事當地支店長代理として去る十九日着紐

●三上良太郎氏 八幡製鐵所技師、去る十七日出發歸朝

●福田實氏 去る十九日當地出發中西部諸州視察の上歸朝の筈

●吉居悅彌氏 來週始めより向ふ十日間バルティモーア、聖路易及びシカゴ等を研學の爲め旅行する由

落英飛架

維納の第三國際婦人會議も遂に去る十七日シカゴのジエーン・アダムス孃を會長に選むだのを一段落として閉會した▽古倫比亞のクキーン和田女史や小橋三四子さんなども出席した筈だが果して東方美姬國の代表として光彩陸離たるものがあつたか什麼だか▽大會の重要決議の一つは全世界の婦人團體を糾合して各團體は決して戰爭の後援又は助勢する運動に參加せぬ樣提携すると云ふので▽もう一つは今回參加した各國婦人團體の會員は其政治目的が保守的であると革命的であるとを問はず、凡ゆる方法を盡して平和實現に努力すると云ふのであつた▽往年奥村女史が軍國的思想で愛國婦人會設立の爲め行脚旅行をしたことゝ、今度の決議を對比して見ると轉た隔世の感がある▽婦人が平和の先鋒であり、愛の象徵であるとは敢て誇張した辭では無く、一家の平和も先づ妻君の努力から起り、スウキートホームの實現も婦人の健康な肉體と、完全な理解が無くては期し難い▽新時代の婦人に勉强と自覺とは常に附隨して居るが、近來アップタウンの同胞婦人間には道面、小林、河野夫人等を中心とする所謂勉强グループが出來たさうだ▽此グループは英語は勿論のと裁縫、美容法の習得は勿論のこと多忙な家事の暇に毎週土曜日斯道の大家御園女史に就いて料理法を研究して進境頗る見るべきものがあると云ふ▽尤も之には夫君達が良く平等觀念を持つて相互扶助の協調精神を發揮して居る美德が其蔭に伏在するは云ふ迄も無からう▽碩學アインスタイン博士は米國の女性を評して、思索力と理解力の無いお茶ビーと云ふ酷評を下したが、電通社長光永氏はダンスを評して興國舞と云つた▽豐蘆原瑞穗國の岩戶開きも鈿女命が、妙なカナカ踊りの樣なもので初まつて永世の闇に光明が來現したからだと云ふ說だ▽秋風立つ頃となれば南米から三浦環女史が再來し、歐洲からは原信子孃歸紐して同じサンカロー歌劇團に入るさうだ▽聲樂以外舞踏の方面にも同胞婦人の天才的明星が出現することを翹望する。





Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 745. WEDNESDAY JULY 27 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Ave., New York City
Telephone, [illegible]
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. [illegible], Proprietor and Publisher
Subscription [illegible] per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office of New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

〔紐育新報〕

暴力の壓迫
邦人立退事件

加州ターロック地域農園に於ける邦人勞働者が米國人の爲め立退を要求され邦人一同は至極靜粛に何等の抵抗を試みざるに關らず、米人暴徒は邦人經營の銀行をも燒打ちせんとしたる事件は在留日本人は元より米人識者間にも甚だしき反感を惹起し同地白人商業會議所は聲明書を發して米人の横暴を非難し、紐育タイムス紙の如き社說に於て本事件を論じたる上米人の反省を促し加州知事ステヴンス氏は布告を發して條約國民の居留權利迫害の罪を責むると共に、加州に於ける排日は飽迄加州の利權を立場とする正義の行動なるに關らず斯る暴擧を敢てしなば加州の誠意は忽ちにして誤解されんと聲明せしは、法治權を掌把する責任者として蓋し當然の事である。

今回の事件に就て新聞紙の報告する所に依ればその罪を全然世界産業勞働黨の罪に歸し居る樣子であるか、その首謀者が何人なるにも關らず斯る野蠻なる行動は單に加州の不名譽のみならず實に米國の國家的不名譽であつて、その人種の差違、米國市民權所有の有無如何に關らず苟くも法治國に居留する人民に對する群集の暴力的行爲を抑壓し能はずとせば、人道主義を標榜する米國として最も恥べき出來事である。

幸ひにして加州米國官憲は事件突發後直にその首謀者を逮捕し立退邦人も再び歸耕しつゝある有樣であるから本事件は單に地方的問題として解決を見たに至る模樣であるが、翻つて今回の暴動原因を考察すると日本に經濟問題が潛んで居る樣子である、即ち同地白人勞働者は果實採取に當り一［クレート］に廿六仙を得つゝあるに反し日本人は新たに十六仙の契約で就働せし爲め白人と忽ち失業しその反感と人種的嫉妬が今回の暴動となつて現れたものであると思ふ。

米國も日本も共に今や世界的財政整理の時機に面し減給、人員淘汰等は頻々として行はれ、資本家は自衛上出來得る限り低廉なる賃銀に甘ずる勞働者を雇入れんとしつゝある時、當り、邦人勞働者が排斥の聲を聞く加州に於て邦人を歡迎する資本家の下に走らむとするは無理からぬことであるが、然かも米國に於ける黒白人々種戰の動機が常に經濟競爭に端し居るを見るなれば、邦人勞働者たるものも充分にこの點を考慮して自省する所があらなくてはならぬと共に、米人の暴力的行爲に對しては、堂々と米國の輿論を喚起して斯る不幸なる出來事を再現せざらむ樣努力しなければならぬ。

太平洋會議
自由討議主張

〔極東會議と米紙〕

◇紐育夕刊ポスト紙

東京より達せし特電に依れば日本政府は閣議の結果無保留にて極東會議參加を決議し更らにこれを外交調査會に廻附したが、これ亦可決は疑なく、幾分躊躇の氣味ありと傳へられし日本と英國の來春迄延期希望說と相俟つて日本政府の參加可決はハーデング大統領の軍備縮少及び極東會議に執り最も喜ばしいニユースでなければならぬ。

極東會議に就り最も必要[illegible]缺く可からざるものは輿論の力[illegible]今回の會議召集は輿論の先導に[illegible]所が多いからである。我國に於ける軍備制限論は[illegible]の胸裡に深く滲み込んで居たのであるか何とかして躊躇の氣味ある現當局に向つて率先して奮闘した者は上院議員ボーラ氏であつた、英國に於ける軍備縮少論は日英同盟再訂と關係深く兩國の當局はその同盟再訂を協議するに當りて輿論の激烈に同盟の繼續に反對の意を表し日英國際關係には米國の感情を尊重すべき[illegible]要を強要したのであるが軍備縮少と極東政策はその關係頗る密接なるに鑑みハーデング大統領は[illegible]兩問題を[illegible]視し會議を召集するに至つたのである。

この召集に對し日本を除く各關係列強は即座に快諾を與へたのであるが一時躊躇氣味なりし日本は今や該會議に無條件を以つて參加せんとして居る、日本が斯る態度を執るに至りしに就ては幾多の理由がある、蓋し日本にして若し協議に參加せず且つ協議に障害を與へむとするも夫れは日本の國際的孤立を意味するものであつて、日本の躊躇乃至不平の意を表明してその自由討議に支障を與へむとする行動があるなればそれは單に日本に對する反感者の疑惑を增進し日本の底意あり氣な行動を非難さるゝに過ぎない、東京に於ける軍閥者流が協議を目するにアングロサクソン禍を叫ぶのはそれ迄とするも抑々アングロサクソン禍の唱導なるものが考へものである、蓋しその意味たるや日本は同盟關係の英國より見捨てられ極東に於て英米兩國と競爭するか然らずんばこの協議に參加するかその二途の何れかを撰擇しなければならないからである。

英米に於ける大多數の輿論は元より日本の進歩的自由主義者は極力自由にして公開的なる協議會の成功を希望して居る、故にテクニカルな保留や職業的外交家の保安が協議會に必要であるとするも極東會議に就り[illegible]輿論の力と政府當局が認むるにもせよこの輿論の趨勢にして繼續するなれば各國當局は先づ協議會開催の純眞なる動機を實現させるを得ないであらう、輿論はこの際協議會の動搖奈何に拘泥せず飽迄愼重なる注意を拂ひ以つて自由討議の意義を果さなければならぬ。

我々は斯の如き自由討議より生ずる紛爭に恐怖する必要はない、ヴアルサイユ條約に於ける英佛の利權衝突の結果に徴するも何等の危險生せざるはその第一證左にして我が米國は兩國の輿論衝突に教へらるゝ點が頗る多い。言に蔽へばこの繼續的なる爭論は國民的教育に益する所が多い、故に我等は太平洋問題に對する自由にして充分なる討議を何等恐るゝに足らないのである。

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

外調對米政策容認
加藤恒忠氏外交革新主張
米國政府の回答書を交附

外交調査會は曩に閣議を通過せし太平洋會議參加に關する對米方針を容認したるが政府は華府會議以前に於て西比利亞撤兵山東省電附及びヤップ島海底電線問題を個々分離して本國政府と直接交渉の下に解決と決したるが駐日米國代理大使ベル氏は本日午後内田外相と會見し正式に米國の回答を交附したるが米國の意志は太平洋及極東問題に關し審議政策を確立するにありて當面の問題に觸るゝに非らずと信ぜしむる=廿五日發

回答交附
非公式を主張

國務卿ヒユーズ氏の對日回答は既に日本政府に交附され茲廿四時間以内に日本政府の承諾公電達すべしと豫想されつゝあり米國回答の内容は公表されざれど要するに日本の即刻承諾を要請し然る上列強は内交涉を開きて或る程度迄協議事項を制定し得べしといふにあり米國政府は右の回答は日本の覺書に對する返信なればこれを公式文書と認むるを得べけんも未だ協議參加慫慂の公式交涉開始され居らざる以上右の回答は非公式文書なりと解釋し居れり然して國務省は出來得る限り迅速に會議開催を希望し居れば英國の延期說に反對すべく且つ倫敦に於ける豫備的會議の召集にも反對の意を表明しつゝあり、佛蘭西政府は陸軍制限の條件として米英佛攻守同盟の批准を要請するに至らんと=華府廿五日發

撤兵を主張
侵略非難釋明

前齋多駐在大使加藤恒忠氏は華府會議に關し意見を述べて[illegible]へらく

吾人は華盛頓會議に參加するに先立ち吾人の汚れし手を清め先づ西比利亞より撤兵せざる可からず、華府は必らずや露國問題に接觸するならんが日本が此の秋に當り今尙は西比利亞問題を解決せざるを遺憾とするものなり余は最近支那及印度を漫遊したるが右兩國民は日本を侵畧的國民と見做し居れり故に吾人は一刻も早く西比利亞及山東省の撤兵を斷行し是等の誤解を一掃せざる可らず

加藤氏の意見に對し前藏相若槻禮次郎氏もこれと同樣の意見を發表したるが讀賣新聞は信ずべき筋よりの報道として米國に於て不評判なる石井ランシング協約は會議に於て破棄さるゝに至るべしと報じ更らに同紙は會議が啻に太平洋群島に要塞防備を一掃するのみならず太平洋の一定地線を各國聯合艦隊にて警護すべしと論じ外務當局のこの說に贊意を表し居れりと附加したり=東京廿三日發

悲觀と樂觀
當局人心緩和

米國よりの回答に關し各新聞紙の報道に依れば外務當局の談として日米間の談判は頗る圓滿に進捗し會議の協議事項等に對する日米の意見は遠からず合致すべく時事新報は日本の正式回答が茲一週間中に發送さるべき旨を傳へ國民新聞は頗る悲觀的調子を以て華府會議に於て山東省及びヤップ島協議除外を主張すと雖米國は贊同せざらむと報じたるが日本は聯合國より回の會議に於て直接日本に利害關係ある問題に干渉せずとの言質を與へたりとの報あり昨今の形勢は到底豫備的に協議事項を制限し能はざれば一般外交官は日本が保留附にて參加を承認し自由行動を執るに至るべしと豫想し居れり、外務參事官林博士は聲明書を發して日本は華府會議を恐怖するに及ばずと世人を警告したるが一般言論界も漸次態度を改めて人心動搖を防ぎつゝあり=東京二十四日發

軍備縮少難
山梨陸相聲明

一般識者は努て米國との永久的了解必要を力說し居れるが憲政會代議士望月小太郎氏は聲明書を發して米國の太平洋防備の日本に對する威脅を述べ米國は日本モンロー主義を容認すると共に極東に於ける日本の特殊利權を承認すべしと論じたるが山梨陸相は軍備縮少に關する困難を豫想し支那の如き陸軍縮少は容易にあらず佛蘭西は獨逸の威脅ある以上これ亦絶望なるかと信と居れるが米國は即刻動員を爲し得る余裕ありと悲觀的口調を洩せり=東京廿四日發

新歳入費
大藏省の計畫

大藏卿メローン氏は國庫負擔[illegible]增加に伴ふ新歳入の資源欠乏し[illegible]所得稅法の制定も絶望に歸しきため目下その善後策を研究[illegible]るが目下郵便總監及下院豫算委員と協商新賣上稅を制定する外現在の二仙郵便切手を三仙とし且つ銀行手形發行に郵稅義務を課すべく研究中にして郵便切手値上のみにても約一億弗の歳入を增加すべく旁々大藏卿の意見は頗る有望なりと稱せられつゝあり=華府廿五日發

蒙古襲擊
齊多政府主張

齊多極東政府は支邦政府に對し外務大臣ユーリン氏をして蒙古に於ける支那官憲がセメヨノフ將軍及スタンバーグ將軍を軍事的に援助し東支鐵道が是等反過激派軍を援助するのみならず蒙古國境より頻りに飛行機を以て齊多政府軍を威脅しつゝある事實を擧げて抗議し支那政府にして反省せずんば直ちに蒙古を襲擊すべしと告げたるが齊多政府の強硬なる態度は日本の西比利亞撤兵を強要する策略なりと認めらる=上海廿三日發

輿論平靜
農夫追放問題

日本外務省は先般加州ターロック農園に於て發生したる日本人農夫追放問題に關して桑港駐劄帝國總領事に事實調査報告を命じたる外は別に米國政府に對し何等抗議等の手續を爲さざる事に決定せる由にて外務省當局は今回の事件を以て地方的問題と解釋し米國政府が相當の方法に依りて該事件を解決す可きを信と居れるが農夫追放問題は一二新聞の社說にて抗議的意嚮を示したるのみにて國民一般は比較的靜穩の態度を持しつゝあり=東京二十五日發

造艦繼續
海軍卿の聲明

米國海軍卿デンビー氏は曩に英首相ロイド ジヨージ卿が造艦中止を斷行する能はずと下院にて說明し且つ日本海軍の造艦方針依然不變なるに鑑み米國は軍備縮少會議の開催奈何に關せず何等かの協約成立を見るに至るまで造艦計策を依然繼續すべき旨發表したり尙ほ上院議員ボーラ氏は歐洲各國にして若し軍備縮少を斷行せざれば米國はその貸附金の即座決濟を要求すべしと論せり=華府廿五日發

英愛交涉
協調不可能乎

最も信憑すべき筋の報道に依ればシンフエン黨首領は老首相ロイド ジヨージ氏に對し老相の提議せる平和條件に同意し難き旨通告したるが將來に於ける協議開催には贊意を表したりと云ふ。尙ほ該決議の正式會表は次週に到らざれば實現せざるべきも目下デヴアレラ氏は各領袖と協議を重ねつゝありて同氏は倫敦出張前に於て北方ベルフアスト首相クレーグ卿と會見交涉すべしとも傳へらる=ダブリン廿六日發

ベルフアスト政府大藏卿ポーロック氏は若しシンフエン派に於て正式案内狀を提出せばウルスター政府は之れが交涉に應ずべしと聲明書を發表し北部愛蘭が協調を回避せざる態度を明かにしたるも當地方に於ける一般論調より考察すればウルスター派は南方派に從屬するが如き妥協案には全然同意せざる可しと=ベルフアスト廿六日發

〔文苑〕

友の心【二】
翠岱生

正ちやん！

僕は君からこんなに早く手紙が來るとは思つてゐなかつた。そして外から見た所に依ると筆無精の正ちやんとしては今までになく澤山何にか書いて寄越したやうに思はれた。實際嵩の多い手紙に見へた。それで僕は必つと正ちやんが僕の先日の手紙を讀んで、ひどく憤慨して僕を譏つて來たに違いないと思つたそれ故僕の最初の喜びの大部分は消へ一種の恐怖の念を抱いて開封した。

正ちやん！君からの手紙を讀み終つた時の僕は何んになつて了つて居ただらう。僕の傍に寫眞師がゐたなら彼は必ず此時の僕をスナップしたに違ひなかつた。正ちやん！僕矢張り昔の儘だつた。そしてひどい感情の子供だつた。僕は聲が出て來る程に悲しみを抱いて、血の樣な熱い涙をこぼして、心のどん底から泣いて了つた。僕が米國に來てから心のどん底から泣いたのは今日までのを加へて四度あつた。第一の時は僕が日本を去つてシアトルに上陸して四日目に其時僕の戀人から手紙が屆いた。其時僕の傍に居た關といふ婦人が、僕に戀人から來た手紙を此所で開封しては不可ないと忠告した。僕は其理由を尋ねた。彼女がいふには『敏ちやんは感情家だから、妾と同んなじ樣にひどく泣くに定つて居る。皆んなの前で涙なんか出すのはみつともないから止めて、妾の云ふ樣に、自分の室に歸つてドーアに鍵を堅く掛けてから開けて讀みなさい。そしたら誰れも見てゐないからゆつくり幾らでも泣けるぢやありませんか。妾は日本から來て二十日目に母から手紙を受け取つたのでした。矢張り傍にゐた人が今妾があなたに言つたと同じ樣な事を言つて與れました。だのに妾は強情つ張りのため、共所で開けて讀み出しますと、涙がポロ〳〵こぼれ出て、聲まで出て來たのでした。皆んなが傍でゐたので恥づかしくなり、汚ない話ですけれど便所の中に逃げ込んで、ひどく泣いたものでした。だから何卒開けるのは止めて下さい……』といはれた。僕もこれを言はれて開封しないのも男らしくなく何んだか意地ない樣に思はれたので開けて讀まうとした。彼女はさう僕の手から僕の戀人から來た大切な手紙を無理にとつて了つた、僕が自分の室に歸る時遣るといつた。仕方がないので僕は直ぐ歸る事にして手紙を貰つて歸つて了つた。自分の室に入つて椅子に腰を下すや否や開けて讀み始めた。段々讀んで行くとこんなことが書いてあつた。『……橫濱埠頭で一言も言ふ事が出來ず南町の家へ歸つて來てからは妾はポカーンとして生きてゐるのか死んで居るのか全く意識する事が出來ませんでした。……晩御飯の時になつて愛人のゐた茶碗と箸とをお膳の上に見た妾は斷腸の想ひがされました。吁！此の茶碗！此の箸妾の愛人の紅い唇に何回となく觸れたのだ！妾は此の茶碗に誰も居なかつたのを幸に『敏ちやん！』と言つて熱いそして強いキッスをしたのでした。溫かいと思つて居た茶碗は敏さんの唇の溫かさの正反對で、氷の樣に冷たう御座いました。……』と書いてある所に來た時、僕はもう此上讀み續ける事が出來なくなりオイ〳〵泣き出した。そして聲が室の外に洩れ出る事を恐れて、ベッドの中に潛り込んで一日泣いて過して了つた。

毒の園
坩堝

陽の光りも
微かに、
ここ闇の
毒草園。
芳醇の香り。
紫の花は、
あそびめの、
ほゝゑみを
たゞよはせ、
……………。
こゝに一匹の
蜘蛛、
よはきいの
一すじを、
白蛇の笑みに
つなぐ。
限りなき
傷でを
胸に。
自らの絲に
縊りて、
毒くさの根を
つちかふ、
そのむくろ。
とこやみの
毒のその。

千九百廿一年七月誌

大戰に禍ひされて生活難に脅かさるゝ英國

結婚生活の破壞獨身者の増加

英國の法廷で現今取扱つてゐる事件の中、最も數の多いのは離婚事件であるといふ事である而して新聞紙の報ずる處に依ると、英國の法廷でも未だ審理を開始する迄に至らない離婚の訴訟は二千三百七十三件に及んでゐるといふ事だ。而もロードチャンスラアの説明する處に依ると、是等事件の二十分の十九までは多種多様な大戰の影響と見てさる事ができるさうである。

一方離婚の増加に並行して、結婚數の減少は見捨て置くことのできない社會問題として、いま英國民總ての人々を悩ましてゐる。統計の示す處に依ると

第一區	一九一八年	六五、八〇七人
	一九一九	六〇、八〇七
	一九二〇	六九、一五一
第二區	一九一八	六七、二〇一
	一九一九	一〇一、二五二
	一九二〇	一〇八、六六八
第三區	一九一八	七九、〇四七
	一九一九	一〇六、二九四
	一九二〇	一〇九、九四四
第四區	一九一八	七五、一〇八
	一九一九	一〇一、六六二
	一九二〇	九一、八九五

最近三年間の結婚數は右の通りだが、是を戰爭中からの數字にして見ると、人口千に對して第四區の結婚數は

一九一三	一六、五
同　四	一七、二
同　五	二二、五
同　六	一四、八
同　七	一五、七
同　八	一五、九
同　九	二一、五
同　二〇	一九、四

の割合で一九一九年に比し二〇年は減じてゐる。而して此表中最高數を示してる一九一五年は結婚上に表はれた大戰の影響の跡である。

結婚減少の原因としてはロンドン タイムスは三つの最大なる者を擧げてゐる。第一は生活費の膨脹、第二は重税、第三は就職難である。結婚は今英國では金持の贅澤爲事といはれてゐる。此筆法で英國の諸新聞及び有識者といふ連中が、結婚生活存續不可能卽ち離婚の原因として右様の個條を擧げてゐるのである。戰爭開始の當時血の沸いた男女が盲目的に何の理解も無く、將來に對する思慮を欠いた結婚を急いだ事が今日の離婚となつたのだと、生活難に次いで此精神的方面の、血氣にはやつた夢幻的愛の消滅を擧げてゐる。

結婚生活家庭の破壞に附隨して必然的に人々を惱ましてゐるのは生兒の問題である。大戰に由て多くの壯年者を失つた英國は、是を補ふ爲に強壯なる新生命の誕生に大なる注目を拂つてゐたのであつたが、豫想を裏切られた形になつてゐる。統計は人口千毎に産兒數は千九百十三年に廿四、四年に廿三九分、五年に廿四一分、六年に二十、七年に十九三分、八年に十七五分九年に十五七分、二十年に廿八九分二十一年に二十二六分と減じてゐる。生活難特に重税から來るそれは家庭を滅ぼし産兒を妨ぐるものと、多くの呪咀の眼から見られてゐる。

續いてくる問題は死亡率である。人口千に對する第一區の記錄によると一九一四年には十六五年には二十、一、六年には十六、四、七年には十九、三、八年には十六、四 九年には二十一と一、二十年には十四、七、二十一年には十三、九 となつてゐて、而して千の産兒に對する死兒は百・である。斯うして大戰が遺した生活難は今全英國を脅やかーて居る。

比律賓群島武装論

退役提督の防備必要力説　一大飛行隊の養成を叫ぶ

米國海軍の權威たる退役提督フィスク將軍は最近ノースアメリカン レヴユーに寄書して米國の比律賓群嶋防備の必要なる理由につき意見を發表したが、比律賓獨立の論議ある昨今將軍の意見は頗る世界の注目を惹いてゐる。

飛行隊養成力説

即ち將軍は比嶋の防備を施すに際し外敵を迎へるものと仮定し最も有力なる防備機關は充實せる艦隊の編成は元より飛行隊の完備は外敵侵入を防止するの最上の策略であるとし其理由として

【一】最大速力を有する、而して征服力統合力を以て緩速力の團體卽ち滊船艦艇及軍隊等の撃破が容易なること。

【二】高空に飛翔して敵を攻撃し而も敵の砲撃目標となり能はざること。

【三】最大爆發力を有する彈藥を投下する能力あること。

【四】この三個の理由に由り玆に百臺の快速力を有する飛行機を各嶋に配置すれば外敵の上陸及軍隊輸送を防止し得ることを述べてゐる。

理想論者を嘲ふ

若し玆に一外國が米國の飛行隊を擊破すべく攻擊するとすれば其敵は米國より以上の快速力を有し武装を完備する飛行隊を準備しなければならぬ。然るに提督の意見に據れば現在各國の狀勢よりして到底米國に匹敵するに足る飛行隊の養成を實現する事はできぬと同時に飛行隊養成費用の如き攻擊側よりは約一割の格安を以てする事ができるさうである。提督は言ふ

我米國議會は先議會に於て海軍側の提出せる航空隊擴張の合理的豫算を一蹴したが、議會が飽迄此態度を固守するならば我等の海軍は尨大なる常備費の支出を必要とすると共に而も頗る無能なる海軍を養成する事となる。世間一部の人士は若し海軍力が無能であれば之に準じて戰爭の危險も減ずると信じてゐる様だが過去の歴史に徴する凡て侵畧的行爲は常に價値あるものゝ保護欠陥に誘惑されるのを常とする事實を發見するであらう

防備必要の理由

斯の如く提督は比嶋防備策として飛行隊の擴張を主張するものでこれを爲さずんば米國は近い將來に於て悔ゆるの日來るべきを豫言し、若し一旦外敵に群嶋を手渡し之を再び奪取せんと欲するならば其遠征費は現在の防備費に二倍するものと見なければならぬ。故に比嶋の防備必要なるは比嶋獨立の如何に關せず米國の保護に依る事であつて仮に米國が比嶋獨立を許可し且つ比嶋奪還の問題無しと仮定するも同嶋の防備に由る米國の餘惠は甚太であると稱し斯くする事に由て我等は支那と直接貿易もできるし、比嶋の港灣は日本のそれと大差無く殊に地中海を通じて歐洲との接近も容易なのである、即ち比嶋は日本と歐洲との中間に位するものであるが世間往々我國の沿岸防備を以て他國に對する威脅を叫ぶ者あれど斯の如き愚論は過去の歴史及國際公法に徴し何等の價値なきものである。

敵軍の奪取容易

老提督は更に言を進めて比嶋現在の防備弱点は到底否認し難き處であつて一旦戰爭の場合とならば容易に敵國の掌中に歸すべきことを言つてゐる。近く米國の提唱によつて太平洋會議の開催を見んとするの秋に當り老提督の挑戰的なる比嶋武装論は注目に値する。

英支銀行説

米人側の宣傳

近年各國が支那と合辦の銀行を立てた際英國のみは其に加はらなかつたが、六月十日頃財政總長事務代理番復氏と某英人との間に中英銀行合同契約が正式に調印された。是に就て米人側の探つた所に由ると【一】資本は三百万磅【二】英商は支那商から借款談があれば資本を出す義務がある、但し支那側で出す高の三分一を超ねぬ事【三】年利八分【四】銀行は紙幣を發し支那政府に代つて證券及借款を經理する權利を有す、但し是等に對する立案は支那側で全責任を負ふ事【五】支那國内にある有利の事業ある時支那側の銀行に其を爲せる様に盡力する義務ある事(此一項は調印の際に削除されたともいふが未詳)【六】第一の拂込の四分一は調印の日から三月内に濟し殘りは開業の日から一年内にする事【七】一切詳細のの規定は米支銀行を標準とする事(以上)。而して米人の言に由ると是は支那商といふ名義ではあるが政治的作用を兼ねるもので、新舊交通系が大勢力を台めて居り、新總理の御用を勤めるものである。此議は本年三月頃に支那側から起り、第一回拂込の支那側の受領額は支那銀にして三百万餘元となり、此内新總理が百萬元、曹昆と張作霖とが又百萬元づゝ、黎元洪が數十萬元を引受けたのだが三氏は契約を破棄したので此分は英國から借りなければならず、其の故に交渉が長引いたのだと斯て名は合辦だが英國側から二千五百餘萬元を出させて紙幣を發し政費に使ふのだから事實は二千餘万元の變態借款で番氏が現地位にあるは之に由り、新總理は表面に立たざるも事實上總裁であると米國側は素破抜いた上に宣傳をしてゐる。

本社東京特電【日本電報通信社發】

國庫證券一億圓

國庫証券一億圓の借款は五分利現金拂込み九十五円廿五錢、代用拂込み九十四円七十五錢にて八月四日發行と決ぜられたり。尚ほ東西銀行家協議の結果、預金利子引下げは定期預金甲種五歩二厘以下、乙種五歩七厘以下當座預金甲種日歩六厘以下、乙種日歩七厘以下、特別當座預金と貯蓄預金甲種日歩一錢以下、乙種日歩一錢二厘以下として八月五日より實施と決せられたり

東京瓦斯新重役

同改選の結果は常務取締役杉浦宗三郎氏松方乙彦氏、取締役升上辰九郎氏吉田丹右衛門氏と決せり【以上廿五日發】

東宮奉祝費支出

東京市參事會は目下外遊より御歸還の途にある皇太子殿下御歸朝歡迎及奉祝費として十万円支出の件を可決せり【廿三日發】

三菱造船所休業

神戸三菱造船所は十月間の休業今日にて滿期となりたるも爭議未だ解決されざるを以て休業を無期延期せり【廿二日發】

巴里のサロンを觀て

愛國的の書題を離れて平靜へ

日本書家も出品——在巴里　社友報

巴里には四つのサロン（美術展覽會）がある時季の順にいふと先づグラン　パレーでサロン　デザン　デパンダン（獨立派）が開かれ、春になると四月から六月までラ　ソシエテ　デザルティスト　フランセー（美術家協會、單にフランセーともいふ）のサロンと、ラ　ソシエテ　ナショナル　デ　ボー　ザル（美術協會、畧してナショナルと呼ぶ）のサロンとがグラン　パレーとプチー　パレーとに開かれる。秋になるとサロン　ドートン（秋のサロン）が開かれる。書派別からいふとフランセーは官立美術學校を本據とするもので日本の文部省展覽會に比すべく、幹部にはレオン　ボナー翁などがゐる。フランスは初めは

官學の凝り固りで

印象主義といふ新

書派は容れられなかつたが、此頃、殊に今年は出品中者には印象派の人々が多くなつてゐる。そこで畫の明るくてトーン（色の濃淡）の鮮やかなことではナショナルのと餘り違はぬ樣になつた。然し規則を重んじて上品を旨とするから、勢が欠けて潑溂たる生氣が無い嫌ひがある。ナショナルはフランセーに對抗して後から起つたもので、早くから幾分印象派もはいつたのであるが、それでも猶ほアカデミクであることを免れ得ない。幹部には此頃までローマのヴィラ・メヂチスの館長であつたアルベール　ベナールやシモンなどが居る。サロン　デ　ザンデパンダンとドートンとは日本の

二科會の樣なもの

で殊に前者は審査員無しといふ程自由濶達である。デパンダン派は三十二年前に始まりマネー、モネー、ラヌワール、ピサロ、ダガー、セザーン、ギヨーマン等アンプレショニスの大家達はこゝに出品したものだが、一時代變つてネオアンプレショニスツのシニアク、アンリ[illegible]ルーソー、エドモン　クロー、マクシミリアン　リユス、ユラー、それからヴユイアール、ボナール、アンリー　マティース、モーリス　ドニーなどがはいり、從つてキユービスツも此處で驥足を伸したのである。サロン　ドートンも同じ傾向を持つてゐるがたゞ無審査では無い。今年のフランセーとナショナルは昨年は愛國的の書題が多かつたが平時の氣分に歸り、成績は昨年より善いといふ事である。フランセーの方ではボナーの肖像畫數品が老練ぶりを示しながら今まで無かつたセンシビリテイを現はし、ギユスターヴ　ピエール、アンリ　グロージアン、ピエール　ローランス、ロートなどが名作を出してゐる。ジアーン　パトリコーのフオシ元帥の像は非難もあるが筋骨逞ましい元帥の風貌が、纖細な筆觸と光の雅禮とによつて善く寫し出されてゐるギユスターヴ　ピエールは一昨年「後方軍隊の移動」といふ大書を出し、一擧に名を揚げたが今年も「濱邊の子供」を出して嘖されたナショナルのサローンではベルナール　ブーテー　ド　モンヴール、シアロー、ガルシア　ベニト、ギゲー　等の作が注目されリユシアン　シモンが出した三品中「サーン　テチエン　デユ　モーン寺の儀式」は今年のサロンの傑作と呼ばれ、構圖は完璧に近く色彩は豐富で、シモンが此種類の作品中で最も優れてゐる。其書風は

斷乎として寫實的

であると共に式場

の氣圍氣と深い宗敎的の光景とが善く出されてゐる。ベニトは前大統領ポール　ブツンカレ夫婦の像を出してゐる。ヴンドーゲンのアナトール　フランスの像も此處に出されて漫書であると騷がれた。デユフレーン、シアール　グランの外モーリス　ドニーも「エマウスの巡禮」を出した。背景は極めて現代的であるので書題と時代錯誤をしてゐる氣味があるが、それでも表現が優雅で深い信仰が表はされて明るい印象を與へてゐる。ドニーは現代書家の中でも最も意義のある人で、其廣い力量は益々世に認められ、已に大家の列に入れられゐるが今後尙ほ如何の新機軸を出すか知れぬと大に期待されてゐる。ベルギーのレニスは「老婆」で賞められ、日本の兒嶋氏も佛國の女や自然をとつた題材で四點を出し、華美で愼み深く調和がとれ、昨年のものより良成績である。色彩はラヌワールの感化を受けてると評家ジッソン氏は賞めてゐる。小野氏も佛敎徒の巡禮の書を出してその個性を認められてゐる其他英米諸國の書家や女流の出品中注意に値するものは少く無い。彫刻には世間を驚かした作物は出なかつた。

若返つて死ぬ老人

若返法宣傳前、

スタイナフ博士の長壽法は万人の等しく嘆く人間の弱點に楫しゝるだけ歐洲でも非常の人氣で、富豪、女優、貴族等はメッカを目指すモハメダンの樣にヴイーンを指して巡禮に出かける何しろ一度の手術で年の三十も若返るといふのだから三十年に一度づゝ手術をして貰へば不老で居られる譯である。斯ういふ事には

保守的な英國でも

近頃は寄ると觸る

と此評判で持切つてる。といふのは此間まで頹齡で藥餌に親みがちであつたアルフレッド　ウィルソンと云ふ人が、スタイナフ博士の手術を受けてからといふものは、眞白であつた髮の毛が胡麻塩と返つたは未だしも、入院中世話してくれた卅四歲の看護婦と戀に落ち近々中に結婚式を擧げるといふ程の若やぎ方で口を開けば手術の功能を述べ立てるのだからたまらない。日々此人に當てて手術の經過や功能やを問合はせてくる書面の數が百を以て數へる程といふ事で

遂には公開演說を

始めて自身演壇に

立ち實物を提供して說くといふ事になり、試に先づロンドンのイーストハムでやつて見ると果して大人氣。五月半ばにはロンドン一の大公開堂のアルバアトホールを借りて大々的の講演會を開く事とし、辻々の貼り札を始め一切の準備は整へられた。處が不意の出來事で講演のある其日の朝になつて急に講演は中止となつた。といふのは本尊樣のウイルソン氏がスッラットフオードタウンの自宅で寢床の上で冷たくなつてるのが發見されたからである。檢視の結果死因は心臟病と斷定された。氏は

前夜胸が苦しいと

言つて家人に一杯

の葡萄酒を命じたが、其儘寢床の上に横になつたなりで遺されてゐたのであつた。氏と同時にスタイナフ博士の手術を受けたクライゲル夫人は『ウイルソン氏はヴイーンから歸つて以來餘り噪やぎ過ぎたからです』と言つてるさうであるが、それが果して氏自身の不養生に起因するものか、それとも又スタイナフ博士の手術に欠陷のある所に原由するものか、今の處判定はできないが、日本でも先頃九州大學に開設された老人科若返り法手術も心臟の弱い人は掛るのを見合してると云ふ事である。

離婚の蔭

飛行家の戀

目下ミネオラのカアチス飛行學校に居て近々卒業するはずのリチャアド駒井といふ男がローズヱルト、ロングアイランドのハリー　ハイドマンといふものの妻女の愛を奪つたとの事で一萬弗要償の訴訟が起された。ハイドマンの辯護士エドワアド氏の語る處に依ると、ハイドマン夫人は二人の子供と良人とを殘して駒井の許へ走つたのだそうで、訴訟理由は被告は原告の妻の心を動かす勢力を使用して其妻を奪つたからといふので、二人は屢々連合つて惡所に遊んだと稱してゐる。

一方ヘムステッドの駒井の宿所には妻と自稱するエタといふ女がゐる。米人宣敎師の娘で十年前日本に居た頃から駒井と相思の仲で、今度駒井が飛行學校を卒業して歸朝する時には一所に行つて日本で住むと言つてるさうだ、ダアク　ヘーア　の別嬪である。學校に於ての駒井の評判は頗る良く、三週間の後には萬國飛行協會の免狀を得て日本陸軍に飛行術教師の士官になるのだと騷いでるさうだ。

◇　◇　◇

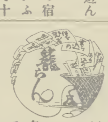
愛蘭土の女

堅琴とシャムロックの葉とで表象されたエメラルドの島の血潮　若やいだ、其昔ボストンの邊りで日本人と結婚したのが始りで、男は鳥が鳴く吾妻は品川へと妻子を後に振り捨てゝ歸つてから既に幾多の星霜は過ぎて容姿凋落した彼女の物憂い姿が屢々紐育や費府の同胞の間に、日本を理解する女として現はれてゐた。可愛いらしい混血兒の蒼白の顏色と彼女の才氣とに同情した男も數多あつたらしいが愛蘭土の女が夫として仕へる男は見當らなかつた。丁度其時ボストンの某大學を卒業したと自稱するドクトル浦田某といふ男が東洋君子國の秀才振りを發揮して彼女の愛を贏ち得、女は再び日本人の妻となり轉々した生涯を送つてゐたが、女が愛蘭土獨立に奔走し男が印度革命の實現に焦慮しても生活の不安の暗は其濃さを增すのみで、欺かれたとの女の嘆きと持て餘した男とは相携へて離婚嘶しの聞きてを求め淪落の姿を某々の團體に洒してゐる。

◇　◇　◇

女に懲りた

シカゴのベンジャミン　フィリプといふ男は此に對する離婚訴訟を提起したが此老爺さんは當年九十三歳で三度目の妻君とは數年前に結婚したのである。フィリプがイリノイズ州高等法院で陳述して言ふには『最初の妻は相當の理解と愛とを持つて居たのでやゝ滿足して居たが、是はまあ善い方であつた。二度目のは餘程惡くつて良否殆んど伯仲とも云ふべきであつたが、三度目のに至つては全然駄目の惡女である』と、最後の妻が捧げる愛情の不足を並べ立て『要するに女には懲り〴〵した、幻影の破滅である』と呪ふて居る。老爺さんは最初の結婚は二十六の時、二度目が五十三度目が九十の時である。



狼連中が押すな〳〵で日參したコ子ー嶋　輪の名花も華〴〵獨りで實を結ぶ月の朧の或る一夜解けて嬉しい初契り末は互に變はらじと誓つたが慾の深い養父が頑として承知しないのでそこは自由國の有難さ早速御役所へ駈け込んで天下晴ての夫婦ぢやとニコ〳〵顏の共稼ぎをしてゐるが莫迦を見たのは的が外れた連中だ（東海散士）



尋人

石川武雄（東京）川崎孫太郎（沖繩）太田清一郎（宮崎）松井義平（山口）藤原勘藏（福岡）原田一郎（福岡）森士郎（山形）安嚴辰夫（不明）市岡源右エ門（福嶋）伊藤進吾（長野）國原恂一（廣島）藤田定助（山口）田部庫吉（廣島）增田庸三（福井）松井次郎（東京）木村源八（廣島）大津輝（山梨）杉森幸太郎（長崎）脇元現一（長崎）櫻井用親

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

絶對主義の存在は 世界平和の威嚇也

電通社々長光永星郎氏のホテル・ペン晩餐會に於ける獅子吼

本月九日來紐米國東部各地方を巡遊して昨日出帆のアクヰタニア號に便乘渡英の途に上りたる日本電報通信社々長光永星郎氏は去る廿二日ホテル・ペンシルヴァニアに於ける合同通信社々長ホウキンス氏主催の晩餐會に出席し絶對主義排撃の演説を試みたるが、當夜は紐育及び武市に於ける各新聞社主筆、編輯長、支配人等五十余名、陪賓として參會し異常の盛況を呈したり。左に光永氏演説の梗概を紹介すべし。

所謂絶對主義 なるものは過去に於て認識せられ居たるも文化の進運に依って既に放擲せられたり。而も今尚ほ國際間に往々絶對主義を奉ずるの傾向あるは看逃がす可らざる事なり。予は一人若くは數人が各異りたる民族、信條及び國民を[illegible]綜合せられたる世界の住民間にあり一の絶對主義を他に[illegible]し得可らざる[illegible]者なり。若し米國にして絶對主義を默認[illegible]大統領[illegible]主義[illegible]に[illegible]武力[illegible]以て南北米大陸[illegible]世界より[illegible]鎖し得たるべきなり。亦現在に於て絶對主義が米國に採用せられたりとせば、大統領ハアデング氏は軍備制限の爲めに會議を開催せむとするの提唱をなすの必要なかるべし。何となれば

偉大なる米國 の天與の實力と驚異すべき人力とを使用せば、彼は擅まに米國の意志を貫徹し得べければなり。同じ意味に於て若し絶對主義が存在するとせばハアデング大統領の四國協調論は徒らに蛇足を添ゆるに過ぎず。又維爾遜氏の國際聯盟成立に對する努力は痛烈なる反對を惹起せざりしならむ。蓋し絶對主義は寡頭政治を産み寡頭政治は險惡なる陰謀的結合[illegible]其の結果を觀るに外ならず[illegible]絶對主義はフロ[illegible]を[illegible]せしめたり。而も全然壞滅に歸したるに非ず[illegible]若し日本が仮りに墨西哥、[illegible]亜共和國を私利の爲めに害用せりとせば、米國[illegible]傳統的關繫を無視[illegible]權利を侵[illegible]等二共和國との地理的[illegible]日本の[illegible]

極東に於ける 日本の地位は[illegible]

すべきに非ず。予は敢て特殊の地位と云ふ。最高若くは優越と云ふに非ず。故に日本は東洋に對して絶對主義の跋扈跳梁を阻止するが爲めに、愼重の政策を執らざる可らざるは論議の余地を有せず。日本は決して自己の野心を遂げむとを欲せず、開放的に列國と協調せむとを切望しつゝあり。日本は亦誣妄の報道に依りて屢々猜疑の標的たるに堪ねず。絶對主義の禍根を除去せむと欲せば、各方面より斷ねず眞實を語らざる可らず。殊に列國々民は各異りたる立場と狀態に在るを以て、双互に眞實を發揮するは最も重要なる事項なりと信ず。

日本の新聞紙 は米人の機關に依る通信を米國より受領し、英人の手に成る英國の通信を受領しつゝあり。然らば是と交換的に米人は日本人の齎らさむとする日本の通信に依りて眞實を語らしむるの雅量を示さざる可らず。是れ最も時宜に適したる方法なりと思考せざるや諸君の一考を煩はす次第なり。暫らく敢て茲に以上の論点を離れて、予は華盛頓に於て、來るべき軍備制限會議に先立ち、世界新聞記者大會を催さむとを提唱せむと欲す。予は若し斯の如き會議の成立を覩ば更に東京、倫敦、北京、巴里及び羅馬等に於て每年大會を開き、以て双互の理解を進めむとを期す。尚ほ無責任にして友交に害ある言論を屢々日米兩國に於て見るは、決して瑞兆と謂ふ可らざるが故に、有識者階級に在る諸君は力めて禍心ある言論を避くるを必要とす云々

再旅券到着

事實証明通過者

本國出發の際旅券を所持せることにして、米國滯在中旅券を[illegible]者か事實證明手續を爲せば、再下附すべきは既報の如くなるが、右[illegible]國左記諸氏に對して[illegible]證明通過の旅券當地總領事館に到着せる由なれば、早速出頭して請取らるべしと。

福島縣 [illegible]狩常松
和歌山縣 木村清助
巖手縣 工藤祐造
東京府 田中美二郎
鳥取縣 中枝清也
同 篠原重藏

光永氏歡迎

合同通信社主催

合同通信社主催日本電報通信社々長光永星郎氏歡迎晩餐會は所項別報の如く去る廿二日ホテル・ペンに於て開催せられたるが、宴席は胡蝶ルーフ園に於て設備せられ、涼味掬すべきものあり、デザート コースに入れる頃、同社々長ホウキンス氏は光永氏を紹介する意味の演説を試み、次いでバルティモーア・サン紙發行人にして米國新聞發行人協會副會頭なるパターソン氏は、日米兩國新聞の提携を論じ光永氏は絶對主義排斥論の外、世界新聞記者大會開催、海底電信料低下問題等に關し一場の演説をなし、『記者及び發行人』雜誌社々長ブラウン氏の贊成論、ヂャパン・アドヴアタイザー特派員シアルツ氏は日本に於ける新聞の現狀を說き、外國新聞通信員協會々長ブレン氏並に紐育サン編輯長ビート氏の演説あり光永氏の演説は特に深甚の印象を與へ、和氣靄然たる裡に散會せるは十一時半なりき。

記者大會の豫想

今秋華盛頓に於て開催せらるべき五國會議に關聯し、世界各國より數百名の新聞記者出席すべきを以て、此好機を利用し世界記者大會を開くべしとは光永日本電報通信社々長の唱導し居たる處なるが、右に對して費府パブリック・レッヂヤア紙編輯長ランドルフ・マアジャル氏、エヂトア エンド パブリッシャア主幹ブラウン氏等は双手を擧げ[illegible]を表し、各國の輿論を善導すべき地位にある新聞記者が、双互に完全の諒解を遂ぐるは實に目下の急務なりと云ふに決し、種々內議を進捗せしめつゝある由故九月頃迄には具体的成案の發表を見るに至るべきかと傳へらる。

小林正直氏動靜

元當地三井物産會社支店長なりし小林正直氏は去る廿四日ボストン方面に出發旅行中なりしが、明廿八日歸紐の上同夜ホテル・アスターに於ける三井主催の晩餐會に出席、廿九日再び費府、ピッツバーグ地方へ出發視察巡遊の後來月十五日歸紐、廿三日渡英の途に着く豫定なりと

●三井對青年會野球競技 去る廿三日午後武市ベッシー・ヘッド野球塲に於て試合、兩軍十回迄奮闘したる程の好ゲームにて最後に三井軍一点を入れ十三對十二点にて終に三井軍勝てり 尚ほ青年會軍は翌廿四日々曜午後ヴァンコートランド公園にて紐育ケー・シー第百四十五野球團と競技し、新來の河野投手を加へ六對五の興味ある力戰振りを示したり。

●勝山氏午餐會 郵船支店長、木曜會員諸氏を明日正午ホワイト・ホール倶樂部に招待し午餐會を開く由。

●高橋仁一氏 南滿鐵道社員、廿四日當地出發各地方巡遊の上九月頃歸朝の由

●熊崎總領事 今週早々避暑の爲めカッツキル附近に赴き約一週間程靜養

●高峯博士 宿痾輕快の爲め歸紐しゴサム・ホテルに投宿中なるが明日頃メリーウォルド山莊に赴くべしと

●妻沼巖彦氏 當地建築家、明後廿九日發技師トーマス氏同伴加奈太經由歸朝の筈

●小林新氏 古倫比亞在學早稻田留學生、來月十一日モーレタニア號にて渡英歐洲經由歸朝

●高見之通氏 富山縣選出代議士、囊に議員團員として布哇迄來航せるも、病氣の爲め落伍し單獨にて來米近々來紐の由

●山内群一氏 日本郵船支店員本月廿九日出發一時歸朝今秋十月歸紐の筈

●[illegible]子勇氏 東京瓦斯電氣株式會社理事、此程寄紐本日頃出發香取丸にて歸朝

●松田義雄氏 鮮銀文書部長、頃日來滯紐中なりしが昨日出帆のアクヰタニア號にて前代議士[illegible]岡田榮氏同伴渡英

●荒川[illegible]氏 神戸伊藤長商店員昨年來滯紐中の處昨日出帆の便船にて歐洲經由歸朝

●財務官事務所動靜 財務官田昌氏は本月末出發加奈太方面へ視察の爲め旅行八月下旬歸紐の豫定。因に同氏は最近勳三等に叙せられ瑞寶章を授與せられたりと▲同事務所員法學士西村淳一郎氏は來る卅日出帆の波爾的號にて渡歐▲同氏後任として小原正樹氏近々來任の筈

暑中御見舞

謹啓 炎暑の折柄諸兄姉益々御健勝奉欣賀候陳ば來三十日(土曜日)午後八時より當教會に於て講演會を兼ね中夏親睦會相催し候間御友人御誘合せ御來會被成度希望仕候

講演 『内地産の藥用植物に就て』 星製藥會社技師 長田捗二

紐育日本人基督教會 東五十七丁目三百三十番

御暇乞

私共當地滯在中は公私とも一方ならず御世話を蒙りまして誠に難有御禮申上げます、近日當地出發致しまして八月三日桑港出帆天洋丸で歸朝致す事になりましたので一々御拜眉の上御暇乞致すべき筈ですが何分行李匆々の際甚だ乍略儀紙上御挨拶申上ます今後共に御引立御交誼の程御願致します 拜具

森本利三郎
同 ヨシヱ

辱知皆々樣

靜岡縣人 **笹原サダ子** 儀兩三日前より病氣の處突然廿五日午前十時當館に於て死去仕候段生前辱知諸君に御報知申上候

追て葬送の儀は廿七日午後一時ジョセフ エフ キーナン(第一街三百四十八番、廿丁目と廿一丁目との間)葬儀社に於て執行可仕候

友人 河添村治 土生茂太郎
總代 山崎彌三郎

新報案內

上等家具附四室アパートメント至急讓度し塲所はワシントンハイツ御希望の方は左記へ Stuyvesant 1434 夜間 Wadsworth 8771, Apl. 2.

Published and distributed under [illegible] (No. 1[illegible]) authorized by the Act of October [illegible] 1917, on file at the Post Office of New York, New York
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 746. SATURDAY JULY 30 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Ave., New York City
Telephone, Spring [illegible]277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher
Subscription Rates, 5[illegible] copy, [illegible] per year, postage included
Entered as second-class matter March 2[illegible], 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

東京市疑獄

近着の東京同業諸新聞は一齊に東京市疑獄の豫審決定書を公表して居る。該疑獄に關聯し、有罪と認められたる者は實に七十二人に達し市會議員として將た衆議院議員として知名の人士も尠くない。久米良作、磯部保次、鈴木綠郞、辰澤延次郞、丸山名政、根岸治右衛門、袴田喜四郞、若尾璋之助、宮崎三之助、熊谷巖、松山傳十郞、三浦逸平、山口憲、高橋一郞及び高橋義信の如きは事件の中心人物であつて就中高橋義信は收賄額五万八百圓を算へ市政を腐敗せしめたる元兇と稱すべき者である。事件其者は東京瓦斯會社の料金値上問題、道路工事の不正問題、明治神宮參道不正問題、多摩鐵道關係問題、並に石材納入問題等頗る多岐に亘つて居るが、其最も重要なるは瓦斯會社の料金値上に關する問題である。

豫審決定書の示す所に從へば東京瓦斯會社の料金値上運動は『大正三年勃發せし歐洲大戰以來我が商工業は頗る隆盛を加へ各種事業の收益も亦大なりしが獨り東京瓦斯會社は世間の好況に拘らず瓦斯原料の増加を來せしも石炭勞銀の騰貴に依り年九分の配當を維持不能なりとし大正七年に入りて瓦斯料金の値上を圖りたるが、該値上に關しては明治四十四年十一月廿五日東京市と同會社間に締結せる報償契約第六條二項に基き東京市の承認を經ざるべからざるを以て』市會議員の改選期に乘じ選擧運動費を支出して議員買收の實を擧げたのである。東京瓦斯と千代田瓦斯との合併當時に於て千代田瓦斯の發起人たる磯部保次の一派は盛に獨占事業の弊を攻擊し東京瓦斯に拮抗して市と報償契約を謀るべしなどと發表したのであるが、間もなく[illegible]合併して[illegible]有樣で[illegible]特に料金値上に關聯し[illegible]家を以て自任する[illegible]者迄が八百圓を收賄して居り、久米、若尾、磯部等の實業家が賄賂證據湮滅を謀つた老獪な手段まで摘發されて居るのみならず、前東京府知事阿部浩が、警視廳保安部長たりし熊谷巖の手を經て五千圓の小切手を受領するに至らんとせる事實も明白になつた樣である。

要するに低級な我利々々專門の實業家と一片の公德心だにない議員連とが醜惡な關係を結ぶ樣になつて、自覺なき市民の膏血を絞取せる事實は正さに穢多と猶太人とがパートナアシップを形造つた觀がある。今次の疑獄事件は往年の不正鐵管納入事件以來の大疑獄であるが、吾人は彼等の社會的地位、若くは聲望から考へても峻嚴なる法の適用を要求するを以て至當であると考へる。現在の後藤市長の大風呂敷からも穴が出來ぬと斷言出來ぬから此際司直の府に於ては神速且つ冷快に明斷を下すべきである。自治團体の疑獄に情狀酌量を濫用するのは聽 自治團体を破壞する結果を生む次第であるから、東京市民自身も公判の成行に深甚の注意を拂はなければならぬ。

日本と軍備

極東會議と米紙

◇紐育トリビユーン紙

新舊兩世界よりの飛報に依れば日本はハーデング大統領の提唱せる軍備制限會議の前途に橫はる一大障礙なりと傳へらるゝ共日本のみが反對者たり又は懷疑者たるが如く書かれたるに徵すれば吾人は幻影の示す程に强且つ大なる實質を有し居れりとは信じ能はざるなり若し他の首要なる聯合協商國が軍備制限問題に關し米國と協定せむことを歡迎するとせば獨り日本のみ超然たるを得ざるべきなり。殊に他の大海軍國が海軍聯盟を形成せむとするに當り日本のみ其門戶を閉鎖すべしとは到底思考し難き所なり。

半世紀以上に亘り日本の霸氣は國際的家族の一員として活動せむとするにありき。而かも啻に極東に於ける一大勢力たるのみならず世界を通じての强國たらむとして有ゆる犠牲を拂ひたるは事實なり。随て微弱なる他の東洋人の範疇を脫して强大なる泰西人の範疇に起たむと思慮せり。

剃刀の如き銳敏なる知覺を有する日本の政治家は、極東帝國の運命を支配するの重責を有し居れるが、都ての海軍國が均しく自殺的軍備費用の國際的破產を招くべきに想到せると同じく軍備制限の必要を痛感するならむ。日本にして自ら國際的家族の列に入ることを拒否するとせば世界の產業及び經濟の自由競走に參加し得ざるに至るべし。日本は亦他の國際的家族の同情と協調なくしては避け難き破產に瀕するに非らざれば孤立の盡船艦を建造するを得ざるべきなり。然らば即刻日本がハアデング大統領の提議を無視して孤立を敢てすることを夢想すべしとせば夫れは歐洲の支配權を把握する某々國の指嗾に出づるの外なかるべし。故に日本は他に有力なる伴侶あるにあらざれば結局ハアデング大統領の提唱と行動を共にするの外なかるべき也

本社東京特電【日本電報通信社發】

三輪參謀長戰死
パルチザン軍襲來
尼港附近鐵橋を爆發して

昨春尼港邦人大虐殺の慘事を敢てせる過激派パルチザン軍再びニコライフスクに現はれ同地附近の鐵橋を爆發破壞し日本軍搭乘列車脫線したるに乘じてハルチザン軍先づ發砲して猛烈なる射擊を開始したれば我軍直ちに應戰し數刻に亘り惡戰苦闘したるも衆寡敵せず敗戰し第十一師團參謀長三輪秀一大佐戰死し他に將校一名負傷せり、列車墜落のため溺死せる將卒十三名行衛不明の卒一名あり=廿八日發

順天堂病院長佐藤男逝去

順天堂病院長醫學博士佐藤進男今日逝去せり=廿六日發

備考　故佐藤進男は日本刀圭界の耆宿にて弘化二年茨城縣太田町に生れ、高知清右衛門の長子なりしが後佐藤尙中の養子となり、明治二年伯林維也納の兩大學に學び西南戰役には軍醫々監として大阪に出張、日淸の役大本營附として廣島に出張中講和談判李鴻章遭難當時手術の任に當りて功あり、日露の役廣島へ出張、三十九年大韓病院を創立し四十年功に依り男爵を授けらる

馬來半島にて大鐵鑛發見

日本人某、馬來半島の中部に於て鐵鑛山を發見したるが同鑛の埋藏噸數は七八千万噸以上なるべく鑛質は調査者大倉鑛山の鐵よりも良好なるより八幡製鐵所にては[illegible]十万噸買入契約を締結したり=廿八日發

太平洋會議關係電報

帝國の華府會議態度

對米正式回答は今日外務省より駐日米國代理大使ベル氏へ交附せられたるが日本は回答文中に於て豫備會議に依りて議案を協定せん事を要求し討議事項は軍備制限問題を主とし極東太平洋問題は寧ろ從とするものと思考せる旨を通告せるものゝ如し=本社特電東京二十七日發=

閣議對米回答可決

今日內閣會議の結果帝國政府は愈々正式に今秋華府に於て開催せらる可き極東會議に參加する旨回答す可く決定したるが同時に日本は華盛頓會議召集に先立ち關係諸國の間に於て附議問題の性質及び範圍を豫め協定せん事を希望する旨聲明するならん=本社特電東京廿六日發

太平洋武裝解除を要求乎

東京朝日新聞の報道する所に依れば帝國海軍にては華府會議に於て太平洋平和確保の先決問題として米國の武裝解除案を提議する意嚮ありと=本社特電東京二十七日發

對米硬論漸次沈靜
朝日極端樂觀說を警告す

日本政府は米國の提議せる極東問題會議に參加す可く決定して回答文書は近々華府へ回送せらる可しと傳へらる。東京朝日新聞は今朝信偶すべき當局の說なりとて、倫敦電報の『日本政府が英國政府に對して極東問題の協議を拒絕し同時に華府を會議地とするに異議を挿みたり』との報道を否定し同會議に對する輿論ノ昂奮狀態が漸次鎭靜しつゝあるを指摘し反對論が主として、米國が日本に執りて不利なる詰問を提出し米國のみに有利なる案を主張すべしとの懸念に發生し、爲めに擧國轟々として反對論に傾き遂に今次の提議を以て『帝國の危機』と迄絕叫せられたるなりと述べたる[illegible]內閣も國內政策を慮りて余りに本問題を輕視するが如き樂觀的態度を執り居れりと警告せり

進んで會議に參加
關係國の疑惑を一掃せよ

國民新聞は日本が華府會議に先立ちヤップ島電線問題山東還附問題等の解決を急ぎ居れりとの報道に喫驚せりと前提し若し此種の報道にして眞なりとせば日本の態度は恰も盜品なるが故にこれを白晝處分するを恐れて暗夜に還附するに似たり宜敷公明正大に會議席上に於て交涉して可なり。且つ日本の政策は多年各外國の爲め侵畧主義なりと攻擊せられ居るも其の攻擊の當を得ざる所以を明かにする機會に接せざりしは頗る遺憾に堪へず、此機に於て日本は進んで世界に向つて其政策を釋明し日本に對する誤解を一掃し、批難攻擊に報ゆ可しと主張し、東京市長後藤新平男も亦其意見として日本は華盛頓會議に於て新友邦を發見す可しと云ひ奮つて該會議に參加して世界の誤解を除かん事を希望し世界は日本の海陸軍備を過信し居れども國力の根源は寧ろ產業に懸り日本の產業は晚近著敷發達を遂げたるも未だ歐米に比較すれば遠く及ばざる所あり此點を瞭かにして關係諸邦の疑惑を一掃すべしと述ぶる所ありたり

細目に涉るを避く
重要利權問題は保留せん

華府會議に對する日本の大体方針は大約左の如くにして『現在極東に於ては平和支持實現せられ居れば此際華府會議は相互協調の目的と精神とに則り參加諸國間に於ける誤解反感等の發生を極力回避するを主眼と係かる反感誤解等を惹起する可き性ある重大利權問題に之を附議せざらん事を希望す可し』と觀測せられ、昨日內田外相は小田原に山縣老公を訪問し數刻に亘りて密談する所あり、政府の對米方針に就き公の同意を得たるものゝ如しと信ぜらる。尙ほ加藤高明子及び憲政會にては現駐米大使幣原喜重郞男を華府會議代表たらしむべく推薦中なるが中外商業新聞は加藤子の對支政策の錯誤を指摘して同子を容るゝ聯立內閣說は全然不得策なりと極論せり=東京廿六日發

比島保留論
ウ將軍の報告

前週ウッド將軍並にフォーブス氏はマニラに歸着し在華府大統領に對し復命書を起草中なるが、該復命書は單純なる報告にあらずして諸種の推薦を包含し第一比島の獨立尙早を主張し、第二ジョーンス法に依り米國聯邦政府監督の下に一定の自治を許容し第三比律賓法廷の廓淸、奴隸の開放及び衞生狀態の改善を建議すべしと信ぜられつゝあり恐らく比島の絕對獨立の時期を明言する事なかるべしと云ふ

尙ウ將軍及びフ氏は二十日頃ミンダナヲ地方に赴き約三週間調査の上渡支の途に上るべし=[illegible]ラ二十八日發

英佛の乖離
シレシア問題

英佛兩政府のアッパーシレシアに對する意見は全然乖離し佛國政府は英伊の兩國に謀らずして援兵を派したるが、右に關する英政府の抗議に對し佛國政府は是れ甚だ非友誼的の態度なりと辯駁し倫敦外交界は爲めに一驚を喫したり。佛國政府の對獨政策は依然抑壓主義を維持し機會ある每に獨逸の銳鋒を挫折せむとしつゝあれ共英政府は之に反し事實上シレシア民の希望を否認するを至當ならずと認め居り英佛の意見衝突が如何にして緩和せらるべきかは異常の興味を惹きつゝあり=倫敦廿八日發

愛蘭の要求
平和進捗未し

愛蘭獨立黨は本日英蘭政府の平和提案に對する拒絕的要求原案を作成しつゝあり。愛蘭は主として自治政体機關の程度問題並にウルスターと南部愛蘭との關係に就きて强硬なる意見を主張すべく期待せられ居り、該要求は次週水曜日以前には倫敦に發送せられざるべく更らにデヴアレラ氏と英首相との交涉開始を待つにあらざれば英愛の平和は具体的に進捗を見る能はざるべきも英政府の態度如何に依りては意外に速かに時局の解決點に達すべきか=ダブリン廿九日發

鐵道復舊案
聯邦下院提出

頃日發表せられたる大統領ハアデング氏の鐵道復舊教書に基き下院議員ウキンスロー氏は行政部と打合せを了りたる上復舊に關する議案を提出したるが該案に依れば政府が戰時中使用したる鐵道の對私設會社賠償金は五億弗に達すべく支拂の方法は戰時財政團をして擔保證券を賣出さしめむとするに在り、而して先づ千九百二十年に制定せられたる運輸法の明文修正を聲明し各項に分ちて證券發行の規定を設けたり。右復舊法の通過は政府と私設鐵道會社との關係を急速に按排決定し政府の高給官吏千二百名を淘汰し毎年四百万弗を節約し得べく同時に戰時中放擲し居たる諸種の改善を行ひ客貨車の充實、新線の敷設を爲すの便を生じ產業上の利益莫大なりと信ぜらる=華府廿九日發

文苑

友の心【二】

翠岱生

それから第二の時はシアトル市を去つてオハイオの大學に來て二週間目だつた。正ちやんも知つてゐる樣に僕は余りに語學の才がない。日本語こそ自由自在に水を流す樣に喋り、座談なんか隨分うまいものだが、英語で喋るとなると僕の舌はひつつつて了つて、につちもさつちも動かなくなつて了ふ。僕は學校に來る前にこんなことを考へて居る、學校が始まつてから一週間位は英語が判らないだらうけれど直ぐに判る樣になるだらうと。然るに僕は一週間後になつても、英語が判る樣になる所か却つて判らなくなつて來て愈々迷宮に入つて了つた。自分の豫期が外れた時程人間を悲しみと失望とのドン底に突き落す時はない。自分の喋ることが毛唐に通せず、又毛唐の喋る事が僕に判らない時にそして敎場では無理しても判らせ樣と努力する効もなく毎日々々失敗して行く時に頭がピーン／＼とひどく痛み出して、奈落の底に落ちて行く樣な氣がした。そしてこんな所に何故出て來たのかと自分の無智なのを譏つても間に合はなかつた。それで唯泣くより外に仕方がないので、同室の學生が居なくなると直ぐにベッドの上に這ひ込んで泣いたもんだつた。第三の時は太平洋を眞ン中に挾んで父や親類の者と戀人の一身上に就て議論が始まり、僕の提出した條件が餘りに亂暴だと言つて、親や親戚の緣を切つて了ふとまで脅かされたけれど、尙凄い議論を吹きかけて、やうやうで僕の勝利に歸し、戀人も渡米することになつた。僕の喜びの情は此の世の中の總ての言葉を使つても紙の上では表らはせなかつた。此の吉報を手にしてから二ケ月目に僕の戀人は腸チブスなんて野暴な病氣に罹つて死に損ねたおかげで彼の女の渡米は斷然中止せらるゝ事になつて了つた。此不吉な便りを手にした時、僕の前途は全く闇となつて了つた、そして僕は五日もベッドの中で泣いて暮した。勿論學校へは全く出席しなかつたのだつた。第四がつまり今度の正ちやんからの手紙だつたのだ僕は無言の裡に、熱い熱い血の樣な淚をこぼして泣いた。そして久しぶりに祈つた。僕の親友の爲めに！僕のブヅムフレンドの愛妻のために！

正ちやん！僕は今夜食堂で給仕してゐる時に何んな事が起つたと思ふ？僕の肉体は此ディ家の食堂に在るけれど、心は遠くの正ちやんの所に飛んで行つて居つたのだ。だから失敗に失敗を重ねた。ブレッドを落したり水をこぼしたり、皿を持つて行くべき時に持つて行かずに、食物を持つて行つたり、サラドのある事を全然忘れて了つて、いきなりデザートの皿を持つて行つたり、ペッパーを覆り返して嚏を三つもしたりして、實に申譯ない程失敗と頓珍漢な事とをして了つた。一つ失敗すると感情の子は慌てゝ了つて第二の失敗の準備に取りかゝつてゐたのだつた。彼等は飯を食つて了つてから『敏は今夜何うかして居る……』と云つたのも無理ない事で、たしかに僕は何うかして居たのだ。彼等の眼から見れば正ちやん！僕はほんとうに泣いた。心のどん底から泣いた。そして僕の心はこんなにまで亂れて了つた。此泣いた事と心の亂れて了つた事とは、決して正ちやんが怖れを抱いた樣な、見下げるとか何んとかいふ樣なタイプのものではなかつた。正ちやん、僕の心は尙ほたちつかないでゐる。そして何を書いて好いのか、又何を今書いてゐるのか自分でも判らないで居る。唯僕のペンが獨りでに動いて居る事だけが意識されて居る。だから恐らく譯の判らない事を書いて居るに違ひない。何卒僕の心を察して讀んで呉れ。

歐洲大戰前にきざした 住宅難に襲はる紐育

人口の激増と建築費の高騰

年	人口
一七九〇	四九、四〇一
一八〇〇	七九、二一六
一八一〇	一一九、七三四
一八二〇	一五二、〇五六
一八三〇	二四二、二七八
一八四〇	三九一、一一四
一八五〇	六九六、一一五
一八六〇	一、一七四、七七九
一八七〇	一、四七八、一〇三
一八八〇	一、九一一、六九八
一八九〇	二、五〇七、四一四
一九〇〇	三、四三七、二〇二
一九一〇	四、七六六、八八三
一九二〇	五、六二〇、〇四八

此表に依ると紐育市の人口は千七百九十年の四十九万四百一人から昨年まで一世紀の間に十倍以上の増加をしてゐる譯である。

▼建築費の高騰

大戰前の千九百十四年に比べて、煉瓦の價だけでも五十パアセンツ、プラミングは千九百十五年の百五十パアセンツ、ペーンティング、裝飾の如きは千九百十四年に比べて二百から三百パアセンツまでの騰貴である。然し文化の進歩に連れて人口はより便利なる、より住み心地よい、またより麗はしく堂々とした住宅を求めるやうになつた結果、住宅建築費の價額は、開戰前既に高騰の兆を示したゐたのである。それが有史以來未曾有の歐洲大戰に由つて病的の高騰となつたわけである。

そんなわけで、今日一寸住み心地よく、見た目にも美しく且つ永久的である建築になると五室から六室迄位の家で一ロット六千弗から七千五百弗、普通この位の煉瓦造りの家ならば、一切合切で七千から七千五百弗といふのが通り相場である。若し又是を建築會社の手から月なり年なりに割つて拂ひ込むとすれば、普通此國では十年又は十二年に拂ひ終ひになる様になつてるから、月に家賃五十弗拂ふとすれば十年には六千弗、結局買つた方が安くつく事になる。但し是は市内市外何れにも通じた相場である。

▼土地の制限

一體紐育と呼ばれてゐたのは、今日のマンハタン區だけで、今日の五區即ちクインス、ブロンクス、ブルクリン、リチモンドマンハタンの市區が完成されたのは漸やく千八百九十八年一月で極めて最近の事である。而もこの極めて歳の若い世界の大都府紐育はハドソン河の水に圍まれて、三方塞がりに地理的の制限を受けてゐる故、土地的の發展を今日以上に四方へ擴げるわけにはゆかない。從つて文明の助けをかり 空中へ空中へと、石や煉瓦を積み立てはするものの、今日の建物だけでは五百五十五万の人口を容れるのには足りない。今日紐育に於ける住宅難は家賃が高いからばかりでは無いのである。

▼物價の抵落

今では勞金は二三割、食料品や常用品の値は非常に下落してゐると言はれてるが、然し是は非常に部分的で全體的には、又下落 たと云はれてゐる物でも戰前に比べる時は決して正當な標準にまで下つてはゐないと云ふのが一般の聲である。從つて建築費の如き、煉瓦の如きは最も粗惡の物でも千に對して一弗位に過ぎず、五月初十六弗十一仙であつたのが十五弗十四仙になつてる位で、僅か四十パアセンツの下落である。而も木煉瓦千個十弗であつたときニューイングランドの方で出來た上等品の煉瓦の如きは倍額の二十弗もしてる有り様で、建築費の方から言つても、こゝ暫らく紐育に於ける住宅難は解決される見込みがつきかねてゐるのである。

帝國の財政政策と產業狀態【一】

帝國財務官 田昌氏

本篇は過去一年間に於ける帝國の經濟產業狀態並に政府の財政々策に關し帝國財務官田昌氏がマガジン オヴ ウォール スツリート の爲に寄稿せられしを特に乞ふて轉載せるもので語譯の責任は全然記者にある事を斷つて置きます。

最近一年間に於ける帝國の對外貿易成績は前年度に比して急激なる退減を來した。即ち千九百二十一年六月三十日迄の一年間の輸出總額は十三億八千二百萬円で、前年度の二十四億一千萬円、或は四割二分の退減である。又同期間に於ける輸入總額は十五億千五百万円で、前年度の廿七億四千百万円に比ぶれば十二億二千六百万円即ち四割四分の退減である。而して千百十五年から十八年迄四年間の帝國對外貿易の差額は出超十四億八千万円なるに對し其後の二年半に於ける差額は入超六億八千六百万円となり、正貨及金塊は同期二年間半に於て八億円以上輸入されてゐる。此金塊輸入の增加は前記の貿易狀態に比較して一見矛盾なるが如きも其實戰時に於ける出超額が[illegible]に債務國から償却されたのである事を知れば容易に了解されるのである。

次で帝國を襲ふたのは國内及國外市場に於ける商品需用の激減で、銀價低落の結果として銀貨本位諸邦の購買力減少と物價の暴落とが帝國對外貿易に著く感じたのである。

國内市場の範圍狹少なる自然的結果として外國貿易の狀態は帝國產業とは分離し難い直接干繫を有するが故に前年度に比し て半額にも近い通商の大減少は全國民に甚大の影響を與へたのである事は贅辭を要しない。

帝國の重要產業に二種類ある一は米作で他は蠶絲業、次に紡績業がくる。米作は帝國民全部の常食料の生產を致すので大多數の農家は此業に從ふのだが、帝國の米作は國外輸出を示す迄に至らず、凶年に會へば國内の需用を前後印度に仰ぐのであるから帝國の輸出は主として米國向きの生糸及絹織物と亞細亞大陸向きの綿織物とで、輸入主要品は米國及印度からの棉花である。

貿易跌蹟の原因

斯る對外貿易狀態の激變は千九百二十年四月中帝國に於て發生した財界の變動に基因するので、此波動は瞬く間に世界に普及したのであつた。財界の變動に[illegible]

生糸價格の慘落

昨初夏財界動搖の際橫濱に於ける生糸相場は急轉直下の勢を以て暴落し、從來信州上一番一俵四千一百円乃至二百円を稱へてゐたものが千四百乃至五百円といふ三分一の價に慘落したので此急變は殆んど生糸市場に恐慌を齎らさうとしたのであつた。此時に當つて若し政府にして緊急手段を講せず拱手傍觀したならば興奮し切つた市場の波動は必ずや蠶絲業全部の破綻を惹起すに至つたのであらうが、帝國政府は特殊狀態に鑒みて人爲的救濟の擧に出で、最低値段を制定し蠶絲業界の動搖を防いだのであつた。

帝國政府は單に蠶絲生產の制限を行はしめたのみならず特殊機關を設置して市場に於ける過剩品の買上を行つた。即ち政府は蠶絲業救濟資金を請願した同業者を援けて帝國蠶糸會社を起さしめ勸業銀行に五千万円の信用貸を程度として生糸價格八割迄の資金の融通をさせたのであつたが、當時の狀勢では是のみでは充分で無かつたので政府は更に議會の協賛を經て帝蠶會社に三千万円を限度とする損失賠償金を交附したのである。

蠶糸買上政策の結果生糸市場に於ける投機的行爲管理され、國内及國外に於ける生糸相場は信州上一番千五百円内外を支持して市場の崩壞を防遏した。此間本年三月に至る迄一年間の生絲輸出總額は三億八百万円で出年度の同期六億九千五百万円に比較すれば半額に減つたのであるが、併し是に由つて生糸界の安定を見た次第である。

救濟政策の當否

帝國政府が執つた蠶糸界救濟政策に關して、斯る人爲的市價支持策は經濟界の自然則に悖るものであるとの批難は各所に起つたのであるが、事實に於て此政策が財界調節に貢獻する所多かつたのは疑問の餘地の無い處である。こは單に日本に於ける蠶糸業に從事する者を救濟した許りで無く糸價の安定に依つて延いて米國斯業者の破綻又は巨額の損失を未然に防ぎ、尚進んで支那市場の糸價を支持せしめて同國生糸の輸出を促進した一大功績を成した。要するに是は橫濱に於ける生糸市場は即ち世界生糸場の中樞であるから日本當局の蠶糸救濟が世界生糸產業の安定を齎らしたのであるとも言ひ得るのである。

本社東京特電【日本電報通信社發】

行ふべし

外國米賣出決定

農商務省は二十九日東京大阪兩所に於て同省所管の外米一万石づゝ賣却すべし

兩銀行合併交涉

高知及山形の農工銀行は勸業銀行と合併の交涉を開始せり

兒玉氏重役待遇

東洋棉花會社專務取締役兒玉一造氏は特に三井物產會社重役待遇の辭令に接せり

橫濱正金新支店

同銀行は近々埃及に支店を設くべし

宇治水電合併說

大阪電燈會社と宇治川水電會社とは已を得ざる運河の干繫上合同すべしとの說あり

精糖値段引下げ

東京砂糖業者組合は精糖協定賣出値段を五十錢下げて三十四円とせり。東京精糖は今日强調にて二十四円七十錢、分蜜現物も同價なり、【以上二十六日發】

郵船內訌說無根

日本郵船社員の移動に就き海務員に重きを置けりとて陸上勤務員不平を起し形勢不穩との說は事實無根なと辯明書を發せり 【廿八日發】

勞働爭議稍鎭靜

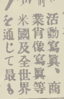
神戶川崎造船所は愈々今日を以て休業明けとなりたるが出勤職工數は罷業前の一割に過ぎず 【二十六日發】

神戶勞働爭議稍鎭靜したるにより警戒のため出動せる軍隊の半數は今日姫路へ歸還せり 【二十七日發】

日石の株主總會

日本石油會社株主總會の席上社長內藤久寬氏は『南加州の油田開發は有望ならず、本會社は同地方を斷念したるもメキシコのタムピコ地方を目下調査中なり』と報告せり。尚ほ日石寶田兩會社の合併は十月一日より有効となるべく十月二十二日兩社別々に總會を開いて最後決算を









同胞追放事件詳報

組織的冷靜な態度で來襲 退去日本人は四百名内外

中部加州ターラックに於て日本人勞働者數百名の脅迫放逐事件が發生した。其後米國官憲の警戒嚴重なるため小康を保つてゐるが、事件發生の十九日夜の一般の狀況は、最初暴徒百餘名が同市にある岩田商店を取り圍みドーアをノックせるも、唯事ならざる氣勢を察したる岩田氏夫妻は容易に戸を開けず、外からは、決して危害を加へるにあらずたゞ

▼止宿勞働者 を逐放するためだ、と頻りに呼ぶ故、恐わ〳〵ながら戸を開けると、四五人の白人入り來り、手には棍棒を持ち覆面せず、一人はカラアをつけたるも他は悉く勞働服で、態度頗る沈着に、ルームへ案内してくれと主婦を先導にして一々室を撿べ、止宿人十八名を外へ出し、そこにあつたツラックカを所有の日本人にドライヴさせモデスト街道を北へ走らせた。

▼暴徒に更に 日本ホールへ行き、そこで十二三人、一軒の支那人の娯樂場にゐた者數人を自分等のツラクカアに乘せ、それ〳〵町を出て近郊の同胞農園を目指して來、同じ様に各所に散在する勞働者に立退きを迫つたのである。抑々ターラック地方のメラン耕地の反別は約三千エーカアあり、此内日本人に依てされてゐるものが一千エーカア即ち全體の三分一である。

▼此地方に働 らいてる日本人の數は三百人を越ゐないが、キャンプの數は五十もある。日米人の賃金の割合を比べて見ると白人は一クレート廿五仙から卅仙を要求するが日本人は廿二仙位で、日本人には二部類あつて一部類は白人に働くのであるが一部類は日本人の農園に働くので、此の方は賃金がもつと少なく十八仙から二十仙迄位である。

▼暴動の原因 は、昨年も此處に排日運動があつたが其時は只白人方に働く日本人を排斥するだけだつたが、今年は一般に排斥する様になつたので、原因は多くあらうが目下此地方にはトラムプともつかぬ、アイダブルダブリユーともつかぬ浮浪勞働者が多く入り込み、是等の者は菓園勞働者組合や

▼在郷軍人團 等へ喰ひ込み、日本人が多數入込んで安く働くので自分等は食ふ事もできないでゐるなどゝ焚きつける。一月程前勞働組合と農園主等が賃金問題に就て相談した事があつたが組合側の要求が餘り不當であつた故に折合がつかなかつた事もあり、同地の商業會議所へ勞働組合と軍人團とで日本人農産物をボーイコットする事を提出したが拒絶された事もあつた。

▼そこへ持つ てきて甜瓜の摘採期の初め頃に此處へ來たら働き口があらうといふので須市や布市や櫻府の方から一時に日本人がやつてきた。半分は諸方へ散つたけれど其數凡そ四五百人もあつたので白人等の目を驚かした。そこで此儘にして置いた日には白人勞人は飯の食ひあげと云ふのでバアク邊にゴロ〳〵してる者共が語り合ひ、排日の軍人團や勞働組合の手合を

▼唆のかして 徒黨を作り、さてこそ今回の暴動をやり出すに至つたのである。然し彼等は官憲の干渉を恐れ（徒黨を組むにもこつそりやり）又は事件の國際化される事を恐れてるので、決して危害は加へず、暴言も發せず、武裝と云つても只棒を持つてるたけで暴行はしない。けれど着々として組織的に日本人の驅逐を計畫してゐる。其方は炎々天を炳す猛火ではないが

▼沼々堤を決 する洪水に似て底氣味が惡い。晝間などはそ知らぬ顔をして三々五々ひそ〳〵と辻の角や公園などで語り合ひ或は自動車で日本人のキャンプを見廻はる。日本人が通つたからとて別に手出しをするのでもなければ惡口言ふでも無い。表面を頗る沈靜に見せて置いて内面では沸き立つてゐるといふ處を見せるのか、それとも有りの儘なのかは知れないが、とにかく暗雲は日本人の頭を蔽ひ、人々の胸中は怖れを懷き、日人も白人も不安を面に露はし居り、キャンプを訪へば妻君達は今夜にも此處が襲はれるか知れませんなどと心配顔に言ふ

詐欺御用心

上町邊に出沒

不景氣の餘波を喰つた失業の結果か、詐欺持ち逃げ等を働らく惡徳漢が近來ボツ〳〵同胞間にも發生し初めた。先週のある晩ブロードウエー百四十五丁目の小瀧美術商店へ年頃二十四五身長五尺四五寸、餘り見苦しくも無い風體の日本人が這入つて來、折柄來訪の三井支店員某の直ぐ横に立ち乍ら恰も同氏の友人の如き態度で『紙入れを失つたから一寸車代を一弗』貸してくれと言つて一弗を持ち去つた翌晩又同じ男が、返金をしますからチエツキを取換へて下さいと小切手を振り出さうとしたが留守居の某夫人は體よく斷つたので其儘立ち去つたが、此男は其隣りの八百屋に這入り小瀧店員だと言つて件んの小切手を換へて貰ひドロンをきめた。五十九丁目の片桐商店へも同じ手段で似せ手形を持込まうとした奴があつたが同店では拒絶したさいふ。斯うした男が近來諸々に出沒するそうだ。御用心御用心。

密輸入旺盛

民衆が同情す

米國が禁酒令を布いてから密輸入者が色々な手段を講じて酒類を運び込んでる。米國の國境線は約一萬一千哩、山あり森あり、湖あり河あり、野あり海ありといふ風で、運搬するのにも船や自動車ばかりで無くて飛行機もある。殊に一般民衆が密輸入者に同情してゐるから面白い 密輸入が違法行為である事は□誰も知つて居る が然し自然の正義なるものには反しない様な氣持がするからである。先日もカチクチカットの海岸で禁酒勵行官憲が密輸入者を逮捕した處が、同地方で聲望ある一人數界其他社交裡で羽振がいゝために同情は其犯人の方へ傾いたといふ奇現象が示された。□歴史の上から見ても密輸入なるものには非常なる熟練と體力とを要する處から戰時などは國家の爲に偉大な貢獻をしゐる。トラファルガアの海戰にネルソン提督を助けてあの勝利を得させた有力な勇者は當時の獰猛な密輸入者であつた。又ナポレオンの麾下にあつて戰畧神の如くであつた□マセナ將軍も山脈地帶の密輸入者で、地の利に精通してゐたが故に善く戰へたのであつたナポーレオーンが英國の海岸を攻撃しやうと思つて巨額の賞與を申込んだが拒絶した故に獄に投ぜられたジョンストンも有名な密輸入業者であつた。後彼が脫獄して米國へ渡つたとき英國政府は彼が過去に於ける幾多の罪科を悉く宥した。尤も現在の密輸入はより大仕掛であるだけに、軍艦や陸兵等が出動して政府と彼等スマグラアスとの間に大活劇が演ぜられる事であらう

金の使方を

教へる爲來紐

英國の戰爭成金エドワアドヘンリ スミス ウイルキンソンといふ幾人もの良人を持た事のある婦人が、近々紐育へ來て米國人に金の使ひ振を見せると言つてる。金權國に對して高言を吐く位だから何れウイルケンソン夫人の綺麗なヨットがハドソン河を遡航する場合には餘程□護衛を嚴重にし ないとホールドアップの恐れがあるだらう ヨットの中には夫人所有の寶玉三百四十萬弗、衣類十二万八千弗、帽子六万四千弗、外套六万弗、合計三百六十五万二千弗といふ貴重品を積んでくるに違ひ無い。夫人が巴里で金を撒き散らしてゐる時分、有名な料理店クレアリジの□椅子の上に立ち 上つた時には、そこへ集つた遊蕩兒連も啞然としたさうだ。四十六歳になる小さな女がダイアモンドの光を浴びて、髪に黄色い羽子をつけ、黄色い着物で黒輪のある黄色い靴下で微笑を洩らした光景で想像ができる。夫人は以前支那の皇后のものであつた着物も持つてるさうだ。この巨萬の富を作つたのは海岸の遊覧地を各處に持つて居つて、可なり金ができてた處へ戰時中の投資が悉く當つたからであるといふ。

投手機發明

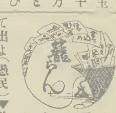
强打手も閉口

野球競技で勝敗の重任を双肩に擔つて、腕が動く毎に衆目の集注点となるのはダイアモンドの中心に起立してゐる投手であらねばならぬ。ファンには各自が贔負する投手があつて、ティームの勝負を出場の投手によつて豫測すのは誰も知つてゐる通りに、相對の打手が打つか打たぬかの問題である。そこでインディアナポリスの

◆ブレーヤアといふ野球狂が多年苦心して自動投手機を發明した。此間タイガアがきて居る時に此機械をボーログラウンドへ持ち出した。ベーブルースが機械を見て『あれは何だ』と不思議さうに訊くと發明者は勿論其友人連が色々と説明したら『フンどんなものかやつて見やう』とホームランキングの

◆ルースはバットを握つてプレートに立つた。‖有名な投手の顔を睨むで、其手の動き方や特殊の技能に對する用意をするのがいつもの場合であるのに今自分の前方には、無感覺の三本脚の望遠鏡に似た機械が立つてるので少し見當が違ふらしい ‖二万餘の觀衆の眼も投手機に注がれてゐる。其結果はルースが一壘打を飛ばしただけで

◆機械として頗る成功した譯である。機械はカアヴでもドロップでも出る様になつてゐる、仲々完全したものであるが、實際のゲームには使へまい。いくらフアンが野次つても機械には感じないので困る。發明者自身もヒッティングの練習の時に用ふる爲に作つたのだと言つて居る。



をかめの重太の子分の又子分のヒョットコは近來何處に隠れてゐるのか名乘つて出よ（愚民）▼前の日曜に三人連れでブライトンビーチへ來やがつて挨拶もろくにせず他人の家へ這入りベーディングはまだ湯から手拭まで勝手に使つた揚げ句禮一つ述べずに歸りやがつた奴等は何處の馬の骨共だらう あんな奴等は日本人の恥曝しだ 禮儀見習に日本へ還してはどうか、二度と來やがつたら鼻つ柱を引んもいでやると息氣卷いてる人があるげな御用心〳〵（憤慨生）

尋人

石川武雄（東京）川崎孫太郎（沖繩）太田清一郎（宮崎）松井義平（山口）藤原勘藏（福岡）原田一郎（福岡）森士郎（山形）安嚴辰夫（不明）市岡源右エ門（福嶋）伊藤進吾（長野）國原恂一（廣島）藤田定助（山口）田部庫吉（廣島）増田庸三（福井）松井次郎（東京）木村源八（廣島）大津輝（山梨）杉森幸太郎（長崎）脇元現一（長崎）櫻井用親

右の者に通知致度儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館



五國會議と日米名士所論（一）

聯邦下院陸軍委員長　ジユリアス　カアン氏

今秋華盛頓に於て開催すべく豫期せられつゝある英米日佛伊五ケ國會議は著數世界の視聽を惹き、連日の各新聞紙は爭うて該問題を論議し居り、就中軍備制限と極東政策とに關聯して日米兩國間の懸案を如何に解決すべきかは異常の興趣を以て注目せられつゝあるものゝ如し。蓋し現下日本の國際的地位は頗る至難の時局に際會し、來るべき五國會議は最も重要視すべき性質を有するに鑑み、本紙は茲に日米諸名士の意見を蒐集し毎号本欄を通じて之を江湖に紹介すべし。第一稿は桑港選出米國下院議員にして在任廿三年に亘り、共和黨中の有力者なる陸軍委員長ジユリアス・カアン氏が頃日華府下院內にて會見せる記者に語りたる所論の大要なり。

極東の雄邦

たる日本と米國とが双互に提携し支那の開發に盡すべきは、恐らく天與の命令にして同時に愉快なる任務なるべしと信ず。然るに過去に於ては加州の排日問題の爲めに往々兩國民の間に意志の疏通を缺き居たるは遺憾なりと謂はざる可らず。幸にして日米兩當局者は各自に事情を諒とし、漸次圓滿なる解決の途に就きつゝあるは予の大に悦ぶ處なり。彼の[illegible]著述家[illegible]煽動者が盛に日米兩國民の感情を惡化せむとするに對しては寧ろ之を默殺するの賢なるに若かず。彼等を敵手として論難駁撃せば到底日尙ほ足らざるを覺ゆべし。

米國の眞意

は決して覇を極東に爭はむとするに存せず日本の立場に同情し、日本の實力を認識して相共に協調を保たむとするに外ならず。米國々民の輿論は既に闡明せられ居るが如く、下院の軍備制限案に依りて之を判斷し得るに苦まざるべし。予は陸軍委員長として諸般の報告に接しつゝあり。日本は比較的尨大なる陸軍を擁し居れ共、果して之を孰れの方面に活用せむと欲するか。支那大陸若くは[illegible]方面以外に之を用ゆるの[illegible]無かるべく、他の列國か何等かの野望を有するに非ず[illegible]猜疑の念を挿むは强ち無理[illegible]

[illegible]會議

[illegible]定を遂げ、以て太平洋の禍根を剿滅すると共に、日米相率ひて支那の文化を進展せしめ、産業を開發して國際的に協同動作を執らざる可らず。殊に支那の門戸を開放し、機會を均等に把握すべしてうジヨン・ヘイの主張は飽迄之を墨守し、公平と率直の政策に依り人類の福祉を增進するの覺悟無かる可らざるなり。予は日本の友人として一時も早く日本が協調的態度を示さむことを切望するものなり。

記者大會と英字紙所論

日本電報通信社々長光永星郎氏の提唱せる世界新聞記者大會開催論に對しては各方面より賛意を表し來りたるが、夕刊グローブ紙は特に歡迎の社說を掲げ『光永氏の提唱は頗る時宜に適せるものにして、其用語は吾人をして氏の誠意を疑ふの餘地なからしむるの概あり。各國には國際的に惡感情を釀すべき運動なきに非れ共誠直にして熱心なる善意の表示に依りて完全の理解を生むを得べきなり。而して外交官は如何に努力するも斯の如き任務に適せず。彼等の嗜好は多年の訓練に依り秘密の殼內に彼等を蟄居せしむるの弊あるのみならず、新聞記者の如く國民多數の心理的傾向を卜するの專門的智識を缺く。故に如何に國際的に困難なる問題にしも記者大會にして巧妙に行はるとせば至大なる效果を擧ぐるを得べし。軍備制限問題に關する列國會議に先立ちて、記者大會を開くは試練として適當なりと信ず』云々と說き。ボストンに於[illegible]チアン　サイエンス、モニターの如きも好意的態度を示し居れり。

妻沼氏別宴

都料亭にて開催

在紐邦人建築家中の先輩なる妻沼巖彦氏は既報の如く本日午後三時卅五分中央停車場發一時歸朝するに付知友相謀り去る廿八日午後七時料亭都に於て別宴を張りたるが、デザート・コースに入れる頃司會者小森日米社長の挨拶あり、牛窪山中支店長起ちて妻沼氏との關係を略叙し氏の爲めに多大の讃辭を寄せ、次で香西龍雄、角田日會書記長の卓上演說あり、最後に妻沼氏は恭謙の態度を以て自家の事業を說明し、盛況裡に散會せるは十時半、當夜の出席者は萩原、清水、牛窪、中瀨、瀨川、香西、吉田、小森、水谷、宍戸、鴨井、小栗、角田、關根、岡宮、小阪の諸氏なりき。

發狂同胞の入院

曾て米人ヘンダーソン氏方に就働し居たる同胞鍋島某氏は主家と共に加州に赴きたるが羅府地方に於て發狂し癲狂院に送られたるも右ペンダーソン一家がロングアイランドに歸市せる以後羅府癲狂院にては鍋島氏は加州在住外人に非ずとの理由に依り更に同氏をセントラル・イスリツプ病院に護送し來り目下在院治療中なる由にてペンダーソン氏は出來得る限り補助はすべきも鍋島氏の爲めに何等かの方法を講じ度き旨語り居れりと。

●五一會員杖球競技　同會員中の杖球熱心家萩原、佐治、岸、池其他の諸氏は明日ガアデンシテイに遠征して杖球競技を試むべしと云ふ。

●小林正直氏送別會　來月下旬渡歐すべき三井物産取締役小林正直氏の爲めに日本倶樂部幹部主催の送別會を來月十七日開催の豫定なりと。

●池田譲次氏　大藏省技師、最近建築事業視察の爲め來紐ホテル・ペンに投宿近々渡歐

●原口陸軍大佐　華府大使館附武官、今次少將に陞任せりと

●高岡貞氏　伯剌西爾公使館附武官陸軍大尉、八月三日紐育出發赴任

●安井關治氏　昨春來歸朝中なりしが夫人同伴香取丸にて歸紐

●春藤和氏　新任三菱銀行本店外國課長、昨日當地出發歸朝

●芝辻正晴氏　華府大使館三等書記官、過日來各地方巡遊廿七日寄紐せるが近々歸華の筈

●岡井茂也氏　日本綿花當地支店員、横濱支店に轉任を命ぜられ來月三日出發コレヤ丸にて歸朝する由

●小島一氏　原合名會社員、[illegible]レヤ丸にて歸朝

●梶山英二氏　農商務省水產講習所技師、此程來紐したるが來月十三日出發渡英

●新任海軍監督所員　造船少監笹井賢二▲機關大尉山田清▲技手田邊一雄、高橋相貫の四氏は此程着紐、當地海軍監督事務所員として在勤の筈

●北濱留松氏　前神戸鈴木商店紐育支店長、旅行中なりしが去る廿七日歸紐

●刈米松尾二氏　內務技師刈米達夫氏近々來紐▲內務技師藥學士松尾仁氏此程來紐

●高峯西尾兩氏　高峯博士令息孝氏は博士秘書西尾虎藏氏同伴八月十三日晩香坡出帆のエムプレス　オブ　エーシア號にて渡日

●中野阜美氏　原合名會社員、近々歸朝の由

●岡田千里氏　曾て當地三共株式會社員たりし同氏は昨秋來渡英中なりしが、去る廿三日出發歸朝の途に就けりと

●小野一藏氏　日本活動寫眞會社出張員、去る廿三日歐洲より來紐せり

●鐵林昶氏　當地正金支店員、聖路加病院に入院中なるが經過良好なりと

●美澤義雄氏　正金支店員として近々來任の筈

◇寸善尺魔◇

永井柳太郎君の語調を拜借すれば米國にハースト君あり、英國にノースクリフ卿ありと言へる程に能卿は世界の新聞界を瓜分して居る型である◆能卿は目下華府で遠距離射撃を英國の外相に試みて居るがホテル・ゴサムの十四階に陣取つた能卿を訪問したのは七月廿六日の午後四時である。外國通信員協會々長ブレン君が參候の連中を代表して歡迎の式辭を陳べる◆ボーラとジヨンソンとを搗き交せた樣な輪廓にデムプシイの鼻を着けたのが能卿である。歡迎の辭を聽き乍ら無髯の頤を撫でゝ時々重厚な舌で唇邊を甞める。『閣下を名譽會長に推選したい』と結んだブレン君に謝意を表しつゝ答辭を陳べる◆僕の若い時代には米國の出來事などは海嘯とか、大火事とかの外は電報で通信せられる樣なとは無かつたが近來は驚くべき程のニウスが來る。實に隔世の感がある◆僕が嬉しいのは[illegible]米の英字新聞特派通信員が、國際的問題に關して葛藤や誤解を生ぜしむる樣な通信を寄越さないことである[illegible]とて[illegible]に無責任な米國通信を諷刺した能卿は、新聞材料として禁酒問題に言及して『禁酒以來米人は一日に廿三時間も働いて收入の九割九分を貯蓄する』と聞いて[illegible]たが◆見ると聞くとは大違ひで、予は禁酒國に在るの感を爲さぬと云つて禁酒の勵行出來得ぬのを皮肉る◆新聞は害用すれば實際危險なものであるから、吾々は大に注意する處がなくてはならぬと大きな碧眼をギヨロリとさせる◆最後に訪問會員一同と握手する『僕は之から君の本國を訪問して獲る處あらむとするのです』と二三度握つた手を振る。愛嬌が無い樣で仲々愛嬌のある新聞王である能卿は避暑旅行が出來るけれ共可愛さうにロイド・ジヨオージ氏はダウニング街で大汗を絞つて居る。（寸善子）

日曜說教

▲基督教修道會　題『見神の必境』　松永牧師

▲紐育日本人教會　題『雲の柱』　清水牧師

▲第一美以教會　題『社會奉仕のモツト』　加藤牧師

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917 on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 747. WEDNESDAY AUGUST 3 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mikitani Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

武卿の所論【上】

紐育新報

現代世界的名著なりと謳はる『アメリカン コンモンウエルス』の著者であつて。晩近更らに『近代民主々義』の大作を發表した前英國駐米大使ジエームス ブライス卿は八十有餘の頽齡なるにも拘らず目下米國に於て巡回講演に從事し前週々末ウキリアムス黌の講堂に第一次の講演を試みた。吾人は外交家としては至誠と雅懷とを以て終始一貫した武卿の逸宕的理想を欽慕し學究としては亦其の豐富なる智識と深遠なる造詣とを讃美する一人であるが、洗練された武卿の修辭は低級にして良心を有せざる政治家に對し若くは不注意にしてプリンシブルを有せざる群衆に對して餘りに優婉高尚であるから大聲の俚耳に入らぬ憾なきにあらざれ共、ウキリアムス黌に於ける第一次の講演は傾聽に値すべきものがある。

武卿は『群衆の激增したのに比例して指導的人物の減ぜられて往く傾向を認め得る。歐洲に於いては今や指導的人物を欠いて居るが爲めに暗中に之を搜索するが如き有樣である。而して國際關係の解決は衝突にあらずして現代社會を構成する人物の道德的進步と其の協調に俟つの外はない』と喝破した。所謂列國々民を指導するの資格ある世界的人物が缺乏して居ると云ふのは政治的には確かに事實の立證する所である。單に一邦一國の利益を擁護し、威信を維持するに成功したからとて必らずしも世界的に指導者であるとは謂ひ難い彼の力盡き矢折れて瀕死の境に陷り殆んど失意の極に達したウードロー ウキルソン氏の如きは後世の史家をして評せしむれば恐らく廿世紀に於ける世界的指導者の一人であると稱せられ得るであらうけれ共、維氏は餘りに理想に奔りて實際を閑却した爲めに危く指導者の椅子から落下せむとしたのである。クレマンソー氏や、ロイド ジヨージ氏や、大隈侯や、ヲーランドー氏の如きは皆御都合主義を生命とするヲッポーテユニスツの亞流であるが故に渠等の手に依りて『世界永久の平和』の曙光を拜せむとするは蓋し木に椽りて魚を覓むるの類である。

武卿は亦最大最後の權力が國民の掌裡にあるに拘らず都ての政治的行動殊に對外關係に於て國民は何等の發議をも爲さず頗る狹少の智識を有するに過ぎず廣義の意味より論ずれば國民は唯指導的地位にある者の頤使に甘んじて居ると論じて國民が多くの場合に寡少なる指導者の後に附隨せねばならぬ狀態に置かれてあることを說明した。

要點に糊着

【極東會議と米紙】

◇夕刊ウオールド紙

▽最近日本政府の華盛頓政府に與へたる軍備制限會議參加の回答書中『既定の事項』及び『特に關係ある國と國との問題』の如きは極東會議の議案となるべき性質にあらずとの諒解の下に於て該會議に參加すべしとの意味を聲明したが、現共和黨內閣反對派の機關紙たる夕刊ウオールド紙は須らく要點に糊着すべしとの題下に左の如く論じて共和黨內閣に警告し居る曰く

▽軍備制限運動に左袒する者は頃日日本政府が實際的に米國政府の招待に應じたる覺書に對し何等不安の念を抱くの必要なし若し日本の態度が該回答に依りて正當に表示されたものとすれば吾が議院並に大統領が軍備制限問題に對して執れる立場よりは遙かに悅ぶべき點がある。日本政府はハアデング內閣に對して左の如く注意して居る『太平洋及び極東問題を論議せむとする米國政府の提案なるものは會議の大眼目たる軍備制限の上に是等の問題が密接の關係を有するが故であると信ずる云々』

▽換言すれば日本はハアディング氏が要點に糊着して軍備制限を論議せんことを欲し、各種枝葉問題の間に彷徨して根本問題たる軍備制限を見失はざらむことを望むで居る。是れは聽てボーラ氏が遲緩せる內閣を鞭撻して或種の行動を執るの止むを得ざるに至らしめたと同一の効果を有する。現在米國に於ては思慮ある平和愛好者の欲する所も亦實に茲に存して居る。軍備制限會議は其名の示す如く軍備制限會議でなくてはならぬ。如何なる問題にせよ他は第二の問題である。

▽勿論他の問題も論議に上るのは避け得べからざる所であらう乍併寧ろ是等を主題に附隨せしむるは會議の成功に寄與する點大なるべきのみ。軍備制限運動の背後に於ける大勢力は都ての重要なる列國々民が巨大なる海軍の競爭的建造に依りて畏怖すべき費費の生產能力に及ぼさんとするを殺減しやうとする希望に在るのである。列國軍艦の建造が現在の二分の一若くは三分の二に減ぜらるれば如何なる他の問題も滿足に解決し得られぬ筈はない。吾人は英米日に於ける排外主義者が其の手足たる彼等平和攪亂器を使用するの權利を奪取せらるゝことに依りて各種の問題は容易に解決の曙光を發見すると考へる。ハアディング大統領及び國務卿ヒユス氏に對し要點に糊着せよと主張した日本は全然正當である。

神戸市中血の雨
川崎造船職工
拔劍巡査と衝突して重輕傷六十名を出す

【本社東京特電】（日本電報通信社發）

神戸三菱、川崎造船所罷業職工万三千名本日運動成功祈願の爲め湊川神社參詣の途次神戸市電氣局前を通過せる折に同局の二階より石塊、板切等を投下せる者ありて職工を挑發したるより職工側激昂して直ちに暴動を開始し、鎭撫の爲め急派せる巡査隊拔劍白刃を翳ざして職工と格鬪する大慘劇を演じたるが重輕傷者合せて五六十名を生じたり=廿九日發

賀川豊彦等領袖檢擧さる

昨電神戸罷業職工警官衝突事件に關聯し賀川豊彦氏及び重立ちたる者百余名檢擧取調べを受けたるが今日內閣會議を開催し政府は勞働爭議鎭壓に就きて必要に應じて斷乎たる手段を執るべく決定したり=卅日發

争議險惡巡査再び拔劍す

神戸罷業職工及び警官隊は昨日復々衝突し警官隊再び拔劍の擧に出で負傷者十數名を出したるが東京大阪友愛會にては此の暴行を憤慨し極力應援する筈なり=卅一日發

憲政會當局問責を決議す

憲政會にては今回の事件に關し會合を開き勞働問題に對し現政府の無方針なる爲め今回の如き聖代の恨事を惹起したりとて內閣問責の決議をなしたり=卅一日發

解雇職工數八百名を超ゆ

警官衝突事件にて檢擧せられたる賀川豊彦氏等今日檢事局に護送せられたるが今回の爭議開始以來三菱造船所其他に於て解雇せる職工八百名に上り頗る困憊し居れど職工側は陣容を樹て直したる上更らに奮鬪す可しと云ふ=八月一日

三菱造船遂に讓歩と決定

神戸三菱造船所にては職工側の要求せる團体交涉權を事實上承認し八時間制を追て實行すべく賃銀及び解雇手當改良等は會社側にて讓步すべく決定せり=八月一日

西比利亞撤兵當分遲延乎

前電にて報じたるニコライフスク附近に於ける第十一師團の遭難事變は帝國政府の西比利亞撤兵方針に一頓挫を來し右計畫は當分延期せらる可き恐れを生ぜしめたり=廿九日發

日本政府移民問題提出說

信ずべき筋よりの報道に據れば日本は若し米國にして華府會議の議案範圍制限に關する我が希望を容れざる時は移民問題及び墨西哥問題を同會議に提出すべしと=八月一日

日米無線交信區域擴大す

日米無線電信は普通商業電報に限り來る十日よりオッタワ、モントリオー、メキシコ市、サンデエゴー及び南米リオジアネロ等に交信區域を擴張する筈なり=八月一日發

松本滿鐵副社長取調らる

南滿洲鐵道會社重役背任事件豫審裁判は引續き進行中なるが現副社長工學博士松本烝治氏は今日召喚取調べらる=一日發

平和の新時代來る
新英蘭の巖頭に立ちて清教徒の昔を偲びつゝ と大統領ハアディング氏語る

遊艇メイフラワー號は拂曉大統領旗を飜しつゝ白堊館の一行を乘せてプリマウス灣口に入りたるが、夜來迅雷紫電の爲め遊艇の無線電信機を破壞し去られ灣口波瀾甚だ高かりしも大統領は前日來演說草案の脫稿に忙がりき。大統領一行が午前八時公式埠頭に上陸するやエサン アレン要塞地より殷々たる二十一發の禮砲を浴びせたるが一行は副大統領クーリッヂ氏、上院議員ロッヂ氏、マサチユーセッツ州知事コックス氏等の出迎を受けたる後ニウベッドフオード市より來りたる外國出生の語學校生徒三十名に賞牌を授與し海軍陸戰隊並に陸軍儀仗兵一聯隊を先驅としてプリマウス市內を通過し清教徒上陸三百年祭式場に臨みたり。大統領ハアディング氏はサモセット ホテルに午餐を執りたる後ページアント フヰールドに於て一場の演說を試みたるがその一節に於て

『米國に依りて提唱せられたる軍備制限會議は平和と自由との新しき時代を世界に現出せしむべし』と氏の抱負と希望とを述べ』更らに國際關係の現況に鑑みては『樂觀して余りあり』となし、『三百年の昔祖先清教徒に依りて播種せられたる信教自由の思想と普遍的了解とは今や數千倍の果實を結びて國際民族間の協調の發露となりたり』とて國際關係の將來を樂觀し、新らしき希望は今や正に生れんとしつゝあり、世界は步一步健實に大戰の慘禍と病苦とより回復する道程にありて平和は更らに清新なる保證を與へつゝあるが故に鬪爭の悔恨と良心の欲求とは必ずや恒久の平和を支持すべし。この吾人の不轉退の信念は戰爭の原因を減少すると同時に各民族は征服被征服に依らずして過大なる軍備負擔を制限し得べきなり」と華盛頓會議の將來を豫想せり=プリマウス八月一日發

勞農政府
危機に迫りて 六百万人蜂起

全露に亘る交通機關の杜塞、農作物の萎縮は各地方に亘りて混亂と饑饉とを釀成しつゝありて餓莩野に滿つるの有樣なりしが最近勞農政府の對饑饉處理に關する委員會に於て救濟委員長カメネフ氏は刻下の狀態は到底二千五百萬の饑餓に瀕したる露國々民を救ふの途なしと說き、莫斯科勞働者十四万人をさへ救濟するの策なしと言明したり。而して勞農政府は各町村より請願の爲め首都に來らんとする者を阻止し米國よりの救援を口實として人心を繫ぎ居るもメンシエヴヰキ黨は此間隙に乘じて革命を企てむとし、地方に蜂起せむとする農民は總計六百万に達しヴアルガ地方に在る多數の子兒は當初馬肉を食しつゝありしも其供給さへ既に杜絕したるを以つて巷に斃るゝ者輩出し衞生狀態不良の爲めコレラ病は所在に發生蔓延するに至り怨嗟の聲頗る大ならんとするの傾向を示し勞農政府の危機漸く迫りつゝあるものゝ如く若し六百万の農民が莫斯科に殺到し來るとせば革命は早晚到底免れ難かるべしと信ぜらる=伯林二日發

歲出激增
四十六億余弗 藏相の新提案

藏相メロン氏は本日聯邦下院豫算委員會に出席して速かに現在の戰時歲入法を修正すべしと論じ、次年度の歲出總計は概算四十六億弗に達すべしと說明し委員を驚かしたるが、自働車所有者より各十弗を徵收し內國郵稅を三仙とし銀行小切手發行毎に二仙の登記印紙を貼用せしめ以て歲入の不足を塡補するの必要を說きたるも、豫算委員會は歲出減額を主張するの側に在りて頃來頻りに調査を進行せしめつゝある次第なるを以て藏相の提案は果して實現すべきや否や疑問たるを免れずと云ふ=華盛頓八月一日發

聲樂界巨星
カルーソ逝く

歌劇壇の第一人者にして聲樂界の明星として名聲天下に嘖々たりしエンリコ カルーソ氏は手術後の經過不良にて遂に今日當地に永眠せり=ネープル八月二日發

カルーソ氏の病狀 今朝接受せる羅馬發エキスチエンヂ電報は去る日曜日の切開手術結果不良なりし爲め擔當醫師も頗る前途を悲觀し居りしが月曜午後より危篤に瀕し居り[illegible]て最後の手術は腎臟と[illegible]間に生じたる腫物を[illegible]ものなりと云へり=[illegible]

備考 エンリコ カルーソ氏は千八百七十三年[illegible]伊太利ネープルス[illegible]師マーセリアス[illegible]の長子なり。幼より[illegible]み同市教會の合唱[illegible]ギルリール ヴエ[illegible]きて聲樂を學ぶ事[illegible]しが其技能を認め[illegible]失敗せり。氏の初[illegible]百九十四年ネープ[illegible]ヴオ座に於ける[illegible]ンチエスカなりし[illegible]利各地を巡業しミ[illegible]スカラ座にて四季[illegible]露都ペトログラー[illegible]ワルソー、羅馬、巴里、倫敦等の劇[illegible]の天才的妙技を現[illegible]が此頃より氏の靈[illegible]められメトロポリ[illegible]の招聘する所とな[illegible]三年十一月紐育メ[illegible]ン座に出演して滿[illegible]喝采を博し聲樂聖[illegible]なき地位を占めた[illegible]

聯合國會議
英伊首相列席

上部シレシア問題[illegible]すべき次回聯合國最[illegible]る八日巴里に於て開[illegible]決し英國よりは首相[illegible]ヨージ氏外相カーゾ[illegible]國よりは首相ボノミ[illegible]レッタ侯爵等出席し[illegible]使ハアヴエー氏も特[illegible]資格を以つて參列す[illegible]巴里一日發

友の心【四】

文藝

翠岱生

正ちやん！君はほ[illegible]く言つて呉れた。僕は[illegible]嬉しいか判らない。[illegible]秘密を僕に語つて了つ[illegible]身体が急に輕くなつ[illegible]ね。僕は少しでも正[illegible]荷を分けて貰へるか[illegible]から嬉しく思ふよ。悲[illegible]と共に悲しむ！僕の生[illegible]む者と共に樂しむの[illegible]寧ろ悲しむ者と共に悲[illegible]終つて了ふ事と思つて居る。これは僕本來の希望でもあり役目なのだから仕方がない。[illegible]

西部アジアに於ける
新婦人の自覺運動
血を見るまでになつた

ペルシアに於ける婦人開放運動は、千八百四十四年バハイ運動の感化を受けて此運動の進行と共に相伴つて始められたと云はれてゐる。而して同教の婦人先覺者カーラツアルアインが卒先して、今まで彼女等を男性の視線から蔽つてゐたヱールを脱ぎ捨てゝ公開の席上に立ち高らかに婦人の開放を稱へたのは此時である。

千八百四十八年彼女はまだ二十八歳であつた。バハイ教の教祖バハの感化を受けた彼女は、男女同權男女の同等を高唱して全國講演旅行を試みたのであつたが、信仰の相違から良人とは遂に離婚するに至つた。而して二年後には其過激なる言動の故を以て投獄されたのであるが、千八百五十二年には遂にバブの一團と共に死刑の宣告を受け、ミュラの命を含んだネグロの下婢の手に絞め殺された。死體は坑へ投げ込まれ、其上に石が積み上げられた。然し同時に彼女の死は全ペルシアの婦人に自覺を促し、婦人運動は俄に猛烈なる炎となつて全ペルシアに燃ゑ上つたのであつた。婦人のヱールは到る處に脱ぎ捨てられ、總の階級の婦人達に依つて從來の傳説は物の見事に破壊さるゝに至つた。新らしい自由の曙光は全ペルシア婦人の上を照したのである。斯て新知識に飢ゑてる是等婦人達の為に、兩方の傳道團に依つて多くの新式の學校が設立されるやうになつた。テーランに於ける女子の學校はバハイの傳道團に依つて千九百十年に立てられたものがあるが、此時からして全ペルシアの婦人達は總て此學校に縁故を持つやうになり、此國の社會に一大勢力を形成するに至つたのである。今日では教育者として或は新聞記者として或に政談演説者として、クラブ其他の團體の發企人や組織者として、婦人の勢力の及んでない處は無い程である。たゞ惜むらくはまだ過渡期の狀態を脱しきれないでゐるさうである。

□シリア パレスタイン

の女達は、ペルシアの女達に比べるとづゝと遅れてゐる。新式の學校は到る處に見出す事はできるが、然しペルシアに於けると等しく其多くは傳道團の經營する處である。學科の如きも初歩のものである。

然し非常に心強いことは新式の教育を受けた青年男子の女子に對する要求の變じてゐる事で青年男子の自覺は軈て女子の運動の上に一大勢力を及ぼすに至るであらうと豫想されてゐる。特にマホメット教徒の青年子弟の此方面に於ける心情の變化は著いものがあると云はれてゐるのである。ヱールを被つて外へ出ると云つた風の習慣もまだ〳〵多くの女に依つて保たれてゐる。然しそれでも妹や娘やにはできるだけ新式の教育を受けさせ、新知識に觸れさせやうとする希願は誠に熱烈な様が見られると云はれてゐる。

而して交通機關の完備は地上を狹め、世界の大勢は多少の遅足を以てしても猶ほ何時か是等女達の鎖された戸を敲くの日がくれば、自由の光はそこに照るはずである。

□トルコ

の女達はペルシアの女達に比べるとまだお話しにならぬと云はれてゐる。唯幾分社會的地位の高い女達の間に多少因襲に對する思想の變化が見ゑてきて、ヱールの如きも未だ全く取り去つて顧みないと云ふ程の者は出ないにしても、其のヱールなるものが極めて形式的なものと見做され終り、或は單に男性に對する媚び、誘惑的なもの、申譯けのみのものと成つて來たことは明かであるといふ事である。

帝國の財政政策と產業狀態【三】

帝國財務官 田昌氏

政府の米穀管理

財界反動の結果として米價の異常な高低動搖は多數日本人の生活に甚太な影響を及ぼしたのであつた。白米を常食とする日本人は日本米に對して特殊の嗜好を有して居り、日本米は日本人に取りて必要欠くべからざる生活の要素である。且つ日本米の品質は外國米より遙に優秀であるから日本米は市場に於て特殊の地位を保つてゐるのである此の兩事實は日本に於ける米作狀態の如何に由りて米價の著き高低を齎らす原因となるので、例へば千九百二十年三月中東京市に於ける米價一石五十五圓即ち平常値段の約三倍に上り、需用階級殊に多數細民の困窮を來さしたが、翌年三月には半額以下の廿五圓に下り米作者たる農家の窮狀を釀したのであつて、米價の高低は直に生產者又は消費者に對して至大の影響を及ぼすが故に政府は其の需給を調節すると同時に米價の甚だしい下落を取締る事の絕對必要を認めたのであつた。

調節策と米穀法

本年四月帝國政府は議會の協賛を經て米穀法を實施した。此法律は二億圓を限度とする範圍内で米穀の需用供給を調節する目的で米の買上げ及び貯藏を計畫して生產者と消費者との利害干繋を緩和し兩者の過大なる損失を防ぎ農家に其が生產の保証を與へたのであつて、經濟界の復舊に多大の貢獻を致したのである。

救濟資金の貸附

經濟界回復のため政府は上記兩政策の外更に救濟資金の融通を行つた。

昨春財界動搖當時各種事業の救濟資金要求額は四十億圓に上り救濟を求むるの聲は全國に充ちた。日本銀行は甚深の注意を以て此要求を檢察した上、救濟を絕對に必要とするもののみを撰んで三億圓の短期信用貸出をした。此救濟資金融通法は株式取引所の解合資金、砂糖、銅、棉糸、輸出入等諸業者の金融と銀行準備金等が含まれてゐる。向ほ政府は興業銀行に五千五百万圓の信用貸を許可して各種工業會社の金融及び七十四銀行預金償却額千六百万圓を救助したので此結果として當時殆んど紊乱に瀕した經濟界は漸次安定し現時は着々整理の實を擧げてゐるのである。

此經驗に基いて政府は其後更に進んで左記の方法を採用した

【一】貯蓄銀行に對する嚴重な監督の必要を認め、貯蓄銀行取締法を制定する事

【二】小銀行存立の不利なるを覺り其合同を奬勵した事

【三】株式取引所の投機的傾向を防止する目的で取引所法の改訂を計つた事

但し【三】は議會を通過し得なかつた。

帝國財界の前途

昨年の經濟的反動の襲來が日本財界に與へた影響は斯の如く甚しかつたが、政府と日本銀行とが敏速に機宜を得た政策を執つたので各種の產業は極度の損失を免れ安定を保持する事ができたのである。斯くて今年六月三十日に於ける帝國現在正貨總額は國內流通貨幣並に準備額と海外に在る金塊とを通算して廿一億五千五百万圓を計上してるのであるから、昨今多額の輸入超過が示されてあつても國內金融市場に於て金融逼迫を感じ或は海外爲替相場の下落を來すが如き恐れは無いのである。

帝國財界は斯の如く今整理時代に入つて居るが故に新事業の計畫等は比較的少數であると同時に金融緩漫及び金利低下の傾向を呈してゐる。此事實は最近募集された公債社債等が何れも非常の成功を以て應募された事に徵して明かである。

產業界回復の兆

紡績會社の如きは其基礎比較的堅固である。是は主として斯業が歐洲大戰當時巨額の利益を收めたにも基因するであらうが更に他の重大原因は日本に於ける反動襲來が他邦よりも早かつたからで、是に由て日本の斯業者は高値で買つた棉花をば餘り損をせずに再び市場に轉賣し得た故とも考へられる。

斯く諸方面の成績を考察すれば帝國經濟界が漸次復舊しつゝある事が容易に推し得られる。近時南滿鐵道會社が米國某機械會社に炭坑機械並に港灣積荷用の新式設備を註文せんと準備中と傳へられてる如きも其證左の一つである。要するに米國は日本の最大購買國であるから日本財界の回復も米國經濟界の復舊に伴つて實現される事であらう（完了）

本社東京特電【日本電報通信社發】

今年の麥作豫想

農商務省の發表に依れば今年の麥作豫想額は約二千二百十四万八千五百石で前年より一分五厘平年よりは四分六厘の減收なり

今年の春繭豫想

本年の春繭豫想額は約三百万七千六百貫にて昨年より三分八厘の減少なり

金融市場稍軟調

月始めにて金融市場はやゝ軟調となりコールマチイ翌日物は七厘乃至一錢となり其他無條件普通物も三厘方下押しとなれり【以上八月一日發】

下旬入超五百万

七月下旬三港に於ける對外貿易差額は結局入超四百九十八万二千圓となりたるが其內譯は左の如し

橫濱 出超百廿八万八千圓。今旬の生糸輸出額は七百五十万圓に達せり

神戸 入超九百卅八万一千圓

大阪 出超三百十一万一千圓

郵船內訌調訂難

郵船會社の內訌未だ鎮まらず海陸勤務社員各結束して反目し居れば外部より有力なる調訂者出でざる限り妥協困難ならんと傳へらる【以上七月卅日發】

投機取引の取締

農商務省は東京大阪愛知に各府縣知事及び警視總監に取引所外にての投機取引を嚴重に取締るべしと通牒せり

茂木生糸部閉鎖

茂木合名生糸部は其後の商況思はしからず業務依然として不振なるにより愈々閉鎖と決せり

運賃引上を實行

歐洲航路貨物の運賃は前電の如く一割半上げる事に決し即日實行せり【以上七月廿九日發】

六月末の繫船數

百噸以上の者百二隻十八万二千噸、全船舶の五分一厘に當り、前月より九隻一万六千噸の減少にて、最も甚しき四月末より卅二隻六万一千噸の減少なるが是は近海社外船の需用增加したるに由ると云ふ【廿九日發】

犬を使つて ボールで金儲

新城西カンツリ倶樂部の入口にいつでも利巧さうな八つ位の男の兒が立つてゐて、會員にゴルフボールを賣りつけてゐる。籠の中に入れてあるボールは一度は會員達の所有してゐたもので少しは汚れてゐるが一寸見れば新らしいものと變りは無い。此兒の傍には必ず茶色の犬がついて居て、ボールが賣れると

▼尾を振つて　喜ぶ。或日會員の一人が此兒に向つて『どこからお前はボールを探して來るのだ？』ときいたら、兒は犬を指して『フロシーが探し出すのです。此ボールは四度あなたが買つたのです。今度は五仙負けときますよ』と言ひながら籠の中から一つのボールを摘み出した此兒の話によると

▼犬を連れて　唯リンクを歩いてゐると、犬がボールに使つてある塗料の臭を嗅いで其を探し出すのである。西部地方のクラブなどでは既に是に馴された犬を使つてボールの行く方を見出してるさうだが、犬の鋭敏な嗅覺はどんな叢の中に失つたボールでも直ぐ嗅ぎ出すさうで、是にはスパニール種に限られてるさうである。

優美な手足 米婦人が一番

タイムス スクエーアを中心にブロードウエーを散歩する人々は必らず女の輕い短かいスカアツから綺麗な脚の現はれてゐるのに眼が留まるであらう。試みにじつと立つて過ぎ行き、或は歩みくる美人の脚部に注目して見たまへ、そこには必ずブラツクとホワイトとがあり、其中間色のライトグレーが交つて、或る一定の間隔を置いてスツ、スツと動きつゝあるのと、窓飾りの人形の脚を見る時と異つた感じを與へる。それは實に何とも言へない強い好い感じである これが或る朝或る處の事務所の問題になつた。といふのは一體何處の女が一番綺麗な優美な脚の所有者であらう？といふのである。表通りを並むでゆく各國人を眺めたウオートレーといふ手足整美醫は、世界中で一番優雅な脚は米國女のそれであると斷言した。其説明に米國の女は幼い時から善く手足の整美に注意するからだと言つてゐる。アメリカの女の次は何うしたつてフラーンスの女である。その柔和な華奢な足もなか／＼捨てたものでも無いといふ。ダンスで善く人目を引きつけるスペインの女の脚は第三位を贏ち得る。が世界の女の中でも最も大きい足の所有者は獨逸と和蘭の女達だと、これも同じ人の實驗談である。英國人のは長いけれども瘦せ過ぎてる。世界で一番小さい足は日本の女達のに見られるといふ事だが、其美醜に就ては何とも此人は言つて居ない。

蝙蝠の耳と 晦夜の航空機

蝙蝠は晝は目が見わず夜だけしか飛べないものとまでは知つてたが英國の一飛行家は、そこは職掌がら、親類筋かは知らないが、蝙蝠は物は見わなくとも決してそれに衝突するもので無い事に氣がついたので、直樣是を飛行機に應用したら、今迄多くの人が經驗した悲慘な衝突事件を綺麗に無くする事ができるだらうと餘念無く研究した結果こんな事を發見した。

不思議な音聲　吾々人間の耳に感じない程の小さな音が蝙蝠から絶わず發せられ、此音は蝙蝠だけの特有傳波機關によつてると云ふのが抑もの起りであつた。一匹の蝙蝠が飛んでゆく先に或障碍物があると、自身から發する音が其物に反響して直に鋭敏な耳に感應が起るそこで蝙蝠方向を轉じて危險を避けるといふのであるが、是を確める爲に飛行家は次の樣な試驗をして見た。

一つのルーム　に幾條の針金を此方から向ふへ張り渡した。そして次のルームとの間にある仕切りに、辛やく蝙蝠が出這入りされるだけの大さの穴をあけた。飛行家は己が推理が的中してるかどうかを試すためにこゝに幾疋かの蝙蝠を放つた。放たれた彼等は其室内を飛び廻つたが一疋も針金に衝き當るものは無かつた。而して暫らくすると或る信號を得たかの樣に一樣に彼等は設けられた小穴を通つて次の室へ飛び拔けたが手を拍つたのは飛行家である。

此かうもりの　秘密を夜間飛行に應用せんと工夫した結果、其は不可能事で無い事が判つた。其道具といふのは先づ感音力敏鋭なレコードを操縦者の前に裝置し飛行機が障碍物に近づくに從ひ高度の反響がレコードに現はれる樣にするといふのである。何となれば音は現在最高速力を有する飛行機よりも十四倍も早く波及するからである。そして其感應力は霧や其他によつて衰減させられるのでは無いとの事である、是が成功したら飛行家は蝙蝠記念塔を建立し除幕式を飛行機でするとのことである。音響といへば諸威では壞船からマイクロフオーンを結びつけた針金を水中に垂れ一端を船中の受話機に接續して置くとどんな深い處でも魚群の來襲を知る事ができるさうだ。

手形の詐欺 犯人は鹽田某

小瀧美術店其他で詐欺を働いた邦人に就ては前号の本紙で讀者諸君の注意を促がして置いたが又々去る金曜日に半田氏から同旅館止宿人某を通じて百四十五弗を詐取した男がある。其方法は巧妙なもので、先づ半田氏が最も信用する某を說いてエムパイヤ トラスト 會社の銀行手形にアンダアソンなる米人の名前を自署したものを渡して現金に替へる事を頼んだ。某は己れが正直な心から何の疑も挾まずに半田氏に手形を見せた。氏も信用してゐる者の賴みであるから早速現金に替へて遣つた處が、翌日銀行から半田氏へ不渡手形として戾してきた。此同胞を荒し廻つてる詐欺師は風彩堂々たる三十四五の男で丈けは高い方、曾て半田旅館に止宿し多額の宿料を踏倒して逃げていつた高知縣人の塩田某といふのださうだ。

夏季の食物 肉よりは魚類

□夏の食物衛生　に就ては（夏とのみは限らぬが）營養分に富み、消化し易く、見て美くしく香りの善い、貯藏に堪ゑ、廉價でさうして手易く求められる品物が理想的である。

□夏は體の組織　が弛み、胃腸の消化力がづゝと弱くなつてるから、消れ易くて、脂の少い、輕く柔かな物が善い。だから牛や豚等よりは魚が善い。分析上魚よりも牛の方が養分に富むが胃腸で吸收される事が魚の方が牛よりも遙かと容易で從つて量も多くなるから、消化力の衰へた夏には魚の方が牛よりも價値の勝つた食物である。

□魚肉の料理は　燒いたのよりは煮た方が遙かに消れが善い。物が新らしいなら刺身が消化上一番よい。又一般に海の物よりは川の物の方が消れは善い。土用丑と云つて鰻を食ふ習はしが昔からあるが、饅や何かは生きたもので無ければ食はないから腐れ物を食ふ心配が無い。鰻は滋養分には富んでるが脂が多いから胃の弱い人は注意しなければならぬ。

□夏の食物の中　でてんぷらは最も氣をつけねばならぬ。油濃いからと云ふばかりで無く、黴菌がつき易く且つ其繁殖が早いからである。揚げて直ぐか、或は再び火に載せて焦げる程にしてから口へ入れるが善い。いかや鮑、ざぶわ、わび、蟹等は不消化だから其積りで料理法にも氣をつけて食はねばならぬ。

托兒所繁昌 東京市に新設

日本には此頃社會問題解決法に就て色々新しい試が行はれるが、中に東京市社會局によつて先月開設された入江町の托兒所がある。毎日十五六の申し込があり、最も貧乏な者から順に許可を與へてゐるが、特種學校等からも大口の申し込もあり、今では一つでは足りなく成つて新たに

深川區　富川町に、入江町のよりも大きなのが建たる事になつた。社會局が托兒所を先づ試に開いたのだが誠に成績がよく、今は毎日五十人からあり尚續々申込みがあるから近い内に滿員になりさうだ。

朝五時　頃からもう來初めて夕方七時頃になつてもまだ迎へにきないのもあるので、保母達は飯も落着いて食はれない程忙がしい。富川町に建てられる方のは二階屋として、二階を保母達の寄宿所にし、下階の方にも一層理想的な設備を施す計畫であると。紐育の同胞間にも一つ位あつて善いだらう。

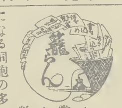
唐崎松老衰 後繼は坂本松

近江八景隨一の奇勝として數百年來詩歌は謠はれた琵琶湖畔唐崎の松も近來めつきり老衰したので滋賀縣廳では極力培養に手を盡したが

定つた樹齡は如何ともする事能はず枯死を遂ぐるも遠くはあるまいと云ふ事である。縣の當局者も今は締めをつけ、近く朝野の名士や新聞記者を招いで盛大な終焉式を松の爲に執行しやうと爲て居るとか。海内無双の此名木を喪ふのは惜みても餘りある事であるが、唯茲に一つの喜ぶべき事には、唐崎から半里南程遠からぬ、所は比叡の山麓で坂本と云ふ村に、唐崎の松の實生へで幹の樣から枝ぶりまでが親松にそつくりな「小唐崎」と呼ばれてゐる可なりの老松がある。それに周圍の景趣も申分が無いと云ふので滋賀縣では是に名松の跡目相續をさせたいものと右終焉祭は襲名披露をも兼ねる事であらうと。滋賀縣の依賴によつて親しく同名松の撿分を遂げた宮內省技師市川之雄氏の談に『黑松で唐崎の松の樣に立派なものは日本國中にも一寸見當らない。近頃琵琶湖々南滊船會社の遊覽船が松の間際に船を留めるので煤の爲に枝が傷められたのと、一つは湖岸に石崖を築いたので土中の濕氣が停滯するやうになり其によつて根が傷められるのが枯衰を早める原ともなつたらしい』

季節御料理

◆鷄のキンプラ　雞肉を大きくそぎ身にしてメリケン粉を卵で溶いたものゝ中でまぶし、煮立つた油の中に入れて揚げ、醬油に煮汁をまぜ煮切れを少し入れた汁を小皿に作り、大根おろしを添へて出す。



米國へ來て最も學ぶべき事は常識の活用である。然るに滯米數年益々非常識になる同胞の多いのは實に嘆かはしい次第である。日本へ歸つてからの法螺の材料を集めるのに齷齪せずと日常平凡の生活中に常識の修養を努むべき事を勸告する。是が個人を大にし人類を大にするの要諦である（注意生）▼男女間の純眞の戀は太古から自然なものときまつちよる法律ぢや道徳ぢやと言ふて時代に由つて標準が違つてくるものに束縛されるもんぢやなかばつてん。惚れたから抱き合ひ、飽いたから離れるまでのこんぢやぢやが感情は單純でなかいかんで、縁は異なものでなもんちう事わきまへちよれ（老人）▼今米國で酒を飲むと云ふ事は不法行爲であるか無いかは知らないが左黨は有るから飲むと濟ましこんでる。處が今有る酒はダイアモンドより尊いものと云はれてゐるのに、それをガブ／＼浴びて狂態を演ずる連中がある。僕の知つてるだけでも十指を屈する程あるが、是等の連中を一堂に集めて一杯で頭のキリ／＼まはる新酒を多羅腹飲ましたら面白い活劇が見られる事であらう演會場は何處かの山中で、僕等發起人は飛行機の上から見物するさ（有志家）

五國會議と日米名士所論 〔二〕

在華府 新進某外交官

帝國の國際 關係は今や最も重要なる時局に逢着したのであるが、如何にして完全に帝國の立場を世界列國に理解せしむべきかに就ては吾人は勿論最善の努力を吝まざる處である。而も同時に國民の輿論を指導し若くは輿論を背景とする新聞紙の如きも徒らに『ピン・ピックリング』を爲さず、當局者と協調を維持して所謂國民外交の實を擧ぐることを期せねばならぬ。蓋し今次の五國會議は其實質に於ては巴里の平和會議以上に重大なる結果を帝國の前途に齎らすであらう。米國政府の提議は之を政治的に解釋すれば對內的にはヴェルサイユ條約の批準を拒否し、同時に國際聯盟を蹴つた善後策として新たに米國製の對獨平和條約を成立せしむるか又はヴェルサイユ條約――國際聯盟を除外しこの――の部分的修正批準を宣言せしめねばならぬ。他面維爾遜製にせよ一旦成立した國際聯盟との關係上

何等歟施設 する處無くては止むとが出來ない。對外的にも此儘にして打棄てゝ置く譯にも往かぬ。隨て現大統領の『アッソシエーション ヲブ ネイショーンス』の運動開始が必要となるのであるから、今秋開催せらるべき豫定の會議も亦其前驅を爲すものと認めて差支へあるまい。而も米國が日英同盟條約の繼續を嫉視し、之を以て反つて極東平和の威嚇であるかの如く考へて居るのは爭はれぬ事實であるから、軍備制限の提議に太平洋及び極東問題を添附したのは無理のない處であらう但し後者は國務卿のセコンド、ノーツであると云ふ說もあるけれ共、それは孰れにせよ問題ではない。要は極東問題論議の性質と範圍とである。日本としては巴里會議並に國際聯盟會議で既決の問題を事新ら敷新規蒔き直しに討議することは斷じて御免を蒙らねばならぬ。

帝國は飽迄 列强と協調の精神及び態度に依りて極東問題の大綱を協定し、從來の誤解を一掃すると共に將來の諒解を得て置かねばならぬ。若しそれ支那に於ける門戶開放、機會均等に至つては帝國の累次聲明せるが如く、政治的にも、經濟的にも、事實に於て自由競爭を行つて居るのであるが、帝國の特殊地位を認識せず、日支の懸案山東の問題等に干涉容喙されるとなれば、帝國は自ら進むで東洋及び南洋全部の開放を主張せねばならぬ。亦朝鮮の主權に迄論及するとなれば比律賓、布哇は如何、威海衛、香港は如何、葡領澳門は如何、更に進むで蘭領印度は如何、交趾支那は如何と云ふことになつて來るのである若し列國が過去に犯した國際的罪惡を一々調べ上げるとなれば重大な犯人は日本ではなくして他の强國でなくてはならぬ。日本は此處まで來れば寧ろ意を强ふするに足ると考へられる。亦日本が

英國と提携 して會議に臨むべきは同盟國の誼として素より當然であるが、自ら開放的の態度に出でゝ、米佛伊等の提議に對しても善意を以て應酬し努めて列國の猜疑を拂ひ除けるならば、今次の五國會議から死中に活を得るのは是亦當然の結果であらうと信ずるのである。列國も日本の位置を諒とし、日本の價値を諒かにし、同時に日本の誠意を酌み採ることに依つて始めて極東問題論議の成功を期待し得る譯であるから帝國は堅忍自重、國際的孤立に陷り若くは外交的挾擊を蒙ることのない樣に働き掛くる必要があるであらう。徒らに輕躁の言動を敢てして列國の同情を失ひ、惹ゐて帝國の威信と利益とを損するとは國民の執るべき途で無いとは吾人の贅言を俟つ迄もなからうと考へる。

關稅問題

と邦人當業者

共和黨內閣成立と同時に關稅政策の更新を見るべきは夙に周知せられ居たる處なるが、米紙所報の如く輸入稅賦課の基礎を米國市價に置くべしてふ下院の提案は頗る重大の影響を一般輸入品に及ぼすべく、特に日本より輸入する商品に對しては大打擊を與ふる次第なれば邦人當業者は目下必死の運動を試みつゝあり。右は從來當地總領事館を煩はしたる種類の運動なれ共通商貿易の實際に迂遠なる官廳の手を藉るは時代錯誤の甚敷ものなるに顧み、某輸入商の如きは米人同業者と提携して自ら特派員を華盛頓に常置し、目下は上院財政委員會に對し事情を具陳し居る模樣なり。尙ほ信憑すべき華府筋の通信に依れば上院財政委員長ペンロース氏は輸入稅基本問題は次週中に決定すべしと期待し居り、フォードネイ氏の提案に對し漸次反對の運動有力となりつゝある形勢なれば時局は意外の展開を視るに至るべきかと傳へらる。

商務官設置

華盛頓に駐在

曩に本社特電を通じて外務省が英米支諸國に商務官を駐在せしむべき由は既報の如くなるが該官制は未だ發表せられたりとの續報に接せざれ共、右に付姉崎副領事の語る處に據れば米國にては華盛頓大使館附とし、大使の爲めに財政上の顧問たるに在りて、總領事の權限に屬する通商貿易の調査報告とは稍々其趣を異にし居り、往年の如く總領事對商務官の權限爭議等は發生するの余地無きは勿論なるべし。商務官の制度は英米孰れも之を有し、現に駐日米國商務官アボット氏の如きは重要なる地位を擁し、日米兩國双互の爲めに資する處尠からず。官制の發布せられたりや否やさへ未詳なるを以て誰人が任命せられたるやも隨つて不明なれど遠からず其發表を見るべき筈なりと云ふ而して今次の商務官は主として華盛頓に駐在すべしと信ぜらる云々。

通商局官制變更

外務省通商局にては此程官制の變更を發表したるが、從來の第一課、第二課等を改稱して總務課、監理課、移民課及び商報課の四課とし、移民課長には前紐育總領事代理赤松祐之氏、商報課長には前紐育總領事館領事官補たりし村上義温氏任命せられたりと。

外務官一行着紐

今秋九月ジェネヴァに開催せらるべき國際聯盟會議に出席の爲め外務事務官松島肇、同御厨信市、電信官石井武夫、書記生高島唯之、同田中小太郎の五氏は前週來紐し、ホテル・ペンに投宿中なるが、事務官永田安吉、書記官川島信太郎、領事官補昌谷忠の三氏は華府を經て明日頃着紐、六日出帆の便船にて渡英すべしと。

庭球紅白競技會

日本庭球俱樂部にては既報の如く去る日曜日より百七十七丁目コートに於て會員の紅白試合を催ふしたるが、參加會員卅四人之を半數に分ち、三セット勝負の單試合とし接戰したるが折惡敷屢々驟雨に襲れて進行捗々しからず、夕刻迄に四組の試合ありたるが兩軍克く鬪ひ、頗る緊張したり、尙ほ引續き來る土日曜に亘り競技をなし、終了後會員の親睦晩餐會を催す由。

美以教會音樂會

先般西百八丁目三二三番に移轉せる日本人美以教會にては近々献堂式を擧行する由なるが、來る五日(金曜)午後八時より同教會內青年會主催の音樂會(無料)を催すべく、丁抹の歌劇女優にして有名なるヘーゲン孃は特に出演を快諾し、ピアノの名手クロース氏も得意の技を揮ふべしとのことにて當夜は多數同胞の來會を歡迎する由。

歸朝せる前原氏

曩に病氣の爲め歸朝せる前原雄之介氏は無事着濱したるが、同氏の友人相謀りて醵金せる八百余弗の中日貨八百廿九圓二錢は住友銀行當地支店を經て星製藥會社常務取締役安樂榮治氏に宛て送金したり。右に對し七月五日付を以て同氏より受領の報あり、前原氏令甥にして東京本所區橫網町一丁目在住成島範之助氏に於て保護を加ふることなり安樂氏より內金を同氏に渡したる旨此程來信に接したり。

●靑年會野球團 去る日曜日スターテン島ニュードープに遠征同地のナイト ヲブ コロムバス團と競技十對二にて先方の捷利となりたり。因に同會員の新に組織せる準撰手は從來の撰手に對抗し、來る日曜午後二時より中央公園に於て競技すと。

●彫書會委員會 當地日本人美術家唯一の團體なる彫書會は去る木曜日坩堝氏書室に於いて委員會を開催したるが來る十月二十五日より開催さるべき展覽會はホテル マゼスティック美術部監督アレン博士の好意に依り新築中なる同書堂に於て催すべく舞踏會は諸種の都合に依り來年度迄延期する事となりたりと

●淸水氏出品 當地の靑年書家として內外人間に知られ居る淸水登之氏はベロー書伯の推薦に依り氏の傑作『橫濱の印象』を市俄古全米油繪展覽會に出品することゝなりたる由

●岡田武松氏 東京氣象臺長、頃日來紐六日白星線にて渡歐

●熊崎恭氏 避暑旅行中なりし總領事、本日歸紐

●荒木盈氏 大阪砲兵工廠技師此程來紐華府地方に出張近々歸紐の筈

●一宮正金取締役 淸瀨、橋爪の二氏を隨へ南米旅行中、本月一日リオデアネーロよりブエノスアイレイに到着の旨當地支店に入電あり、十八日同地出發着英は九月七日の豫定なりと

●芦田定次郎氏 白井商會員、歸朝中なりし處前週歸紐

●森本利三郎氏夫妻 京都工商會社前紐育支店長の同氏は夫人同伴前週出發歸朝

●中瀨精一氏 昨春郵船沙港出張所長より當地副支店長に轉じたる同氏は歸朝の命に接したるが、出發期は未定なれど後任者は當支店員澤井謙吉氏と決す

●津留信人氏 海軍中佐、巴里に於ける國際通信會議輔佐委員として渡歐の途次前週來紐府に華府に赴きたるが本日頃歸紐

●鈴木商店員消息 神戸鈴木商店員泉隆一、白石萬騎司の二氏は店務を帶び南部地方に旅行中なるが本月十日頃歸紐の豫定。因に泉氏は近々歸朝すべしと

●室伏高信氏 當地經由英國に赴きたる雜誌『改造』の同氏は先月末伯林に向つて出發したる由

●照井榮三氏 本年初春巴里に赴きたる聲樂家の氏は七月廿七日マルセイユ出發歸朝の途に上りたる由にて再び渡米すべしと

●三菱社員消息 三菱造船所常務取締役濱田彪氏、去廿九日着紐ホテル・コモドアに投宿▲三菱電機會社重役立原任、川井源八兩氏は技師中島資之氏同伴着紐濱田氏と共に廿三日渡英の筈

寸善尺魔

時代の要求とあつて日本の各新聞社も段々擴張して來るが、大每の堂々たる建築も着々進捗し、高木專務が仕入れたホーの機械を据ね附ければ東洋第一を以て誇るに足るであらう◇大朝は此点に於て先鞭を着けたが、東京では去年東朝の新築が出來上り、目下時事でも移轉改築問題が研究されつゝある◇乍併吉鍋町には元の寄席鶴仙や、風月堂と云ふ名物があつて史的趣味に富むだ位置である。加之每夕五時頃になると新橋の大小阿媽が俥を列ねて木挽町方面に出陣する光景を目睹し得る形勝を有して居る◇ヲイ今日は金龍の奴ソワ／＼して通つたぞとか昨日は靜香が悄然として吾輩の方を眺めて居たよなど〻◇蠻聲を發し乍ら原稿用紙の上に垂涎三千丈、上は粹社長の捨次郎さんから下は給仕の金太郎君に至る迄社を擧げて震撼するといふ有樣◇社員の一般投票に依れば移轉は不贊成であるさうだけれ共◇社長夫人の炯眼は夙に移轉の必要を看破し是非共丸ノ內の安全地帶に移させ樣といふのだと巷說紛々◇國民新聞の民友社に至つては蘇峯老人が謹嚴であるのと昔は天津橋上の奇嬌兒であつた馬場編輯長などが大悟一番したので不相變泥だらけの床をコツ／＼鳴らして居るさうだ◇報知新聞の本社に至つては弓町の萬朝と相併むで餡轉餅式の安普請社內は本鄉の安下宿を延長した型であるが敏腕の三木善八さんのとだから其內堂々たる建築を始めるであらう◇發行部數は問題にならぬけれ共東京每日は烏森に近く超然と構へて居るが、何やら老いては駑馬に若かざるの憾無きを得ない◇孰れにせよ名實共に擴充した立派な新聞社の澤山に出來る樣になつて吳れゝばよいと消息通の閑話を其儘

●正誤 妻沼巖彥氏歸朝に際し出發時日及場所を卅日午後三時卅五分中央停車場と報じたる爲め見送りの友へ中氏と握手の機會を失したる向もある由なるが右は本紙の誤報に付茲に正誤す





Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 748. SATURDAY AUGUST 6 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[?] Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 827[?]
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy, $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

武卿の所論【下】

紐育新報

吾人の凡人政治主義及びデモクラシイの見地から論ずれば政治は國民自身直接手綱を執るべき性質を有して居るけれ共、幾百万幾千万の國民が個々別々に政治を執るこゝなれば畢竟其政治に歸着するが故に國民の有する政治の權能を國民自身の選擇する代表者に委任し、一定の時期一定の程度迄國民の意志を行はしむる次第である、此代表者が即ち指導者たる地位を占むるのであるけれ共對外關係の如き國家及び國民の最も重大視せねばならぬ事實は國民の前に公表して其諾否を乞ふ必要がある。換言すれば輿論に聽くべき譯であるか、陋愚な指導者は國民の委任に背き往々事實を隱蔽して國民の盲從を強ゆることもあり、亦賢明なる指導者は國民をして群盲撫象の滑稽を演ぜしめず、進んで輿論を統一し若くは轉換利導して以て國民の委任に副はむとするのである。

蓋し國際關係なるものは武卿の說くが如く『平和戰爭乎』二者孰れにか存する譯である幸にして平和を維持し得る間は問題がないにせよ、國際的道德進步の里程が個人的道德の進步に比して遲々たるが爲めに今日の平和は必ずしも昨日の戰爭を阻止し得べき保障とはならぬ。隨つて國民は常に戰爭の威嚇を夢みつゝ不安の裡に生活せねばならぬ。而も和戰を決すべき實權は屢々暗愚、偏狹並に虛榮の權化たる指導者の手に握られて居るの狀態ではない乎。世界的指導者は所謂凡人の中から出ねばならぬ。

武卿は歷史的に『民權』の發展と那翁、ビスマーク、マジッニ等との關係を說明し更らに理想の普及、主義の傳播を實現せしめたるが爲めに宣傳運動の新現象を視るに至つたと謂ひ、『宣傳の目的は輿論を作り若くは之を補ふるに在り。而も其濫觴は正直なる信念に依りて適法に其信念を達成せしむとするに出發して居れ共他面利己の目的を遂げむが爲めにも盛に害用せられて居る』と說いて宣傳運動を諸階級に分ち其利害を論じたが、正當に解釋を施したプロパガンダなるものは凡人政治、及び輿論政治には必要缺くべからざるものである。而して此妙諦を完全に理解し並に最善に實行する點に於ては武卿の背景としつゝある英國政府に若くものはないのである。英人は個人としても天稟の宣傳家である。殊に國民の代表者たる政府に至りては國際宣傳運動の雄たるに於て戰前の獨逸と殆んど伯仲の間に在りと稱すべきである。此點より觀れば吾が日本の如きは由來デモクラシイを有せず、平生近視眼似非指導者に誤られて居ると共に宣傳運動に對する智識も甚だ低級にある。其の屢々國際會議の落伍者たるは洵に所以ありと云ふべきである。故國に於ける所謂東洋の自稱大政治家は須らく武卿講演の飜譯を精讀して猛省一番すべきであらう。

對支那政策

極東會議と米紙

◇紐育タイムス紙

▽米國に於ける親支疎日の輿論は今や殆んど四十八州を席捲しる日本が國際的繼兒たるの概あるは在留邦人の痛切に感ずる所なるが平生頗る公正の立場にありと評せられたる紐育タイムス紙の如きも日英同盟繼續無用論より轉じて極東に於ける日本の橫暴を指彈する態度を執るに至つた。曰く平和的に國際間の利益並に太平洋と極東の政策を調節し、以て列國軍備の制限を實現せむとする大統領の意見は支那を華府會議に招徠することに依りて其目的を達するに庶幾からむとす。常に米國を誠直なる友邦なりとする支那に對して確乎たる政策を樹立せざる可からずとは吾人の夙に想到した所である。

▽吾が米國に於ける產業能力の復活は吾人自身の要求する以上の生產能力を有すべきを意味するが故に大なる外國市場に其能力を發揮するのは刻下の急務である。往年對支貿易を開始して以來吾人は至大の期待を有して居た。既に米國製棉花は滿洲の市場に雄飛したけれ共門戶開放の正當の權利を主張することを怠つた報酬として吾人の對支貿易は萎靡として振はぬのである。來るべき會議に於て關係列國が率直に且つ露骨に各其意見を披瀝するならば吾人は支那問題に關して充分に又的確に吾人の所信を述ぶることが出來る。然れ共吾人は決して何等の特典を要求するのではなく單に開放的に吾人の立脚地を說明主張せむとするに外ならぬ。

▽紐育タイムス紙は更らに進むで日本の回答が極東問題の論議を除外せんとするの意嚮を有するを評し、ジョン ヘイの提議に對し六國の承認を得居れる事實を擧げ、ルート高平協約の明文を引用して『吾人の對外政策は其理想と活用とに於て開かれたるブック』なりと主張し五國會議に際しては米國は飽迄從來の條約勵行を力說し日本をして誠意を以て累次聲明を履行せしむべしと豫想して然るべきである。而して日本が華府會議に參加するを拒むの意志ありとの理由は吾人の發見し難き所である。太平洋及び極東の問題は軍備制限問題討議の前提として論議せらるべき性質の問題である。

支那と華盛頓會議

支那關係重要電報

日本をして二十一個條を廢棄せしめ當然の權利を主張

亞細亞大陸の問題に對し日本のフェイト アッコムプリ（既定事實）を主張したる提議を米國政府が容認したりとの信念は華盛頓に於ける太平洋問題の會議が支那に不利益なるべしとの印象を強ふせり。太平洋會議にして將來の戰爭を防止せんが爲めに召集せられたりとせば亞細亞大陸に於ける幾億の人民が有する感情と要求とを無視し得ざるべきなり。何となれば現在軍事的に強大ならざる支那は決して將來戰爭を起し得ずとの保證たる能はざるを以てなり支那五億の蒼生は未だ開發せられざる大富源を擁し其殖產力と技倆とは尊重に値すべきものあり假令支那自身が軍國にあらざるにせよ

支那の富源は他國の爲めに利用

せられずと斷定し難かるべきなり。支那人は今や米國を含める泰西列國の誠意を疑ふに至れり、巴里に於ける山東省問題の決定に徵しても亦此感を強ふするものゝ如し。而して支那は其友人と信ずるラインシュ公使の慫慂に依りて聯合國側に左袒したるに拘らず秘密協約——英佛伊日等列國——の爲めに其主張を挫折せられたるを以て支那の青年は一樣に他國の信賴すべからざるを痛感するに至れり。支那の復讐的意志を緩和することなくして太平洋問題を平和裡に解決せむとするは恐らく望み得べからざる事實なりと謂はざるべからず支那が世界大戰中充分の活動をなし得ざりしは蓋し

日本の北京政府に干涉容喙せる

が爲めにして現在は如何にして日本のインフルーエンスを遠けむかに苦心しつゝあり。支那に於ける軍閥者流は無識にして唯偏狹なる地方的思想に制せられ同時に物質的利益を謀るが爲めに墮落し居れ共彼等とても日本に心服し居るにあらず。巧妙に日本を弄びつゝありや爲たり。是れ支那に於ける內亂の容易に其跡を絕たざる一大理由なり。日本は彼の二十一個條の要求に依りて滿洲の利權を擴張し同時に北方支那の咽喉を扼し居れり且つ日支軍事協約は支那の蒙古及び西比利亞に於ける活動を制肘するものなるが故に來るべき華盛頓會議に於て支那は最善の努力を盡して自由の天地に其手足を展ばすの策を講ぜざるべからずとの意見有識者間に擡頭しつゝあり＝上海四日發

支那政府の對日抗議提出

客年十一月八日及び十三日市俄古デリイニウス紙及び紐育グローブは南方廣東政府が廣東省に於ける鐵道敷設權と鑛山採堀權とを百万弗を以て英人商社に讓與せむとしたる旨を發表したるが最近に至り北京政府は南方政府大統領孫逸仙氏が六百万弗にて同一の讓與を日本の一會社に約したりとなし右に對し日本政府より許可を與ふる事なからむことを抗議すべき旨在日公使胡惟德氏に命令したり。現在香港に於ける英國當局者の孫逸仙氏に對する冷淡なる態度より推すれば英政府は南方支那政府の交涉に重きを置かざるものに似たり＝橫濱三日發

本社東京特電

（日本電報通信社發）

各製糖會社合同談の其後

臺灣に於ける製糖會社大合同談は爾來行惱みの儘となり居たるが大日本製糖會社にては政府に對し砂糖官營を希望する旨の陳述書を提出するに至り臺灣銀行頭取中川小十郎氏は之れに贊成の意見を洩らし居れり＝四日發

對外貿易額大激減を示す

七月中に於ける吾が對外貿易は輸出九千七百八十一萬四千圓輸入一億九百三十七萬圓にして一月以來の輸出合計六億七千百六十六萬圓輸入合計九億八百二十五萬圓にて之れを昨年同期に比較すれば輸出に於て六億二千百三十四萬圓減少し輸入に於て八億六千六百萬圓の減少となれり＝三日發

原首相の對華府會議意見

重大なる時局に面しつゝある日本の政界は最近稍々靜的狀態を保ち居れるが本日政友會領袖會議に於て原首相は日本政府の對華府會議意見を陳べ豫備會議には現駐米大使幣原喜重郎男をして折衝の任に當らしめ、本會議迄は特使を派遣せずと言明し山東省還附及びヤップ委任統治問題は既成事實として五國會議議案中より除外を希望する方針なりと語りたり＝八月二日發

高川撿事の井上子爵訊問

歐洲漫遊中撿事局より電報にて召喚歸朝を命ぜられたる南滿鐵重役井上匡四郎子爵は昨日午後橫濱に到着したるが瀛船入港と同時に高川撿事船內に出張して取調べを開き亞いで東京に於て中西前副社長に對審訊問されたり＝八月二日發

備考　井上子爵の歐米漫遊に對しては巷說紛々たるものあり單に炭鑛視察の要務のみにあらざりし事漸く明白とされり

故三輪參謀長少將に陞進

尼港附近に於て我第十一師團の一部隊がパルチザンの爲めに襲擊を受け衆寡敵せずして名譽の戰死を遂げたる參謀長三輪秀一氏は特旨を以て少將に陞進せり＝三日發

幣原大使

支那側の宣傳に對して警告

日本協會々員にしてペンシルヴァニア州ヨーク市在住の製造家アーサー ビー フワークヮア氏は七月二十二日一書を駐米日本大使幣原喜重郎男に寄せ『日本にして若 保留條件を設定することなくして米國の提議に贊同せずとせば夫れは日本の過失なりと云ふべし、予の識る限りにては大統領ハアディング氏並に國務卿ヒユース氏は共に人格高邁にして公正の政治家なり。予は貴下が米國折衝當局者の名譽と公平とに信賴し日本をして保留條件を附せず贊同せしむる樣極力盡瘁せられむことを望む』との意味を通じたるが、幣原大使のフワ氏に對する返翰に頗る慇懃を極めたり其の一節に曰く

多數の米國人中

日本が來るべき會議に參加して其成功を希望するの意志なかるべきを畏るゝは甚だ理由なき次第なり。極東及び太平洋問題に關して列國と協調すべく日本以上に深甚の興趣を有するの國なかるべきは予の保證し得る所なり。然れ共支那問題に關し盛に列國間に反日的感情を鼓吹するに努力しつゝある一團の活動を認むる日本は米國の招狀に接し是等一團が巴里に於て行へると同一の慣用手段を弄して爭点を强制せむことを憂へざるを得ず。斯の如きは何等有效の結果を列國の協調の上に齎らすべきにあらず。支那自身の爲めにも決して好ましからざる結果を生ずべし

時局開展と共に

不幸にして以上の如き現象を視るに至らば會議の成功を妨ぐる一大不祥事たるべきなり。日本は躊躇する所なく軍備制限會議に對して悅んで參加すべき意志を表示せり。乍併極東及び太平洋問題を該會議中に包容するに至らば以上說明せるが如く日本政府は最も愼重に其議題の性質及び範圍を考究するの余儀なきを信ぜざる能はず而も吾人の照會に依りて狀勢を明かにせる旨を予は貴下に報道し得るを喜ぶ者なり。吾人は滿腔の希望と自信とを以て會議に列せざるべからず。云々

ヤップ問題

對米回答接手

數月來日米の懸案となり居れるヤップ島國際委任統治問題に關しては曩に國務卿ヒユース氏より日本に抗議せる儘日本よりの回答に接せざりしが信憑すべき筋の報ずる所に依れば日本は米國政府に對し該問題解決の爲め一の提案を試みたるものゝ如く其內容は未だ發表せられざれ共恐らく今秋の華府會議開催前に滿足なる解決を得べき基礎を作るに至るべしと信ぜられつゝあり＝華府四日發

愛蘭の態度

議會召集決定

愛蘭自治問題はウルスターの反對態度强硬なるが爲めに英蘭との協定を困難ならしめつゝあるものゝ如くなるが、英首相とウルスター首相クレイグ卿との折衝ありし結果愛蘭獨立黨は愈來る十六日を以て愛蘭共和議會を召集し以て對英關係を如何に決すべきかを討議すべし。時局面は漸次樂觀的に展開すべき見込ありと謂ふを得べく再び英愛の軍事的行動を惹起するの怖なくし解決の途を發見すべきか＝ダブリン四日發

墨西哥內閣

閣員意見衝突

墨西哥共和國外相パニ氏農相ヴィキラリール氏及び商相ヅバラン氏は辭表を提出したるがヲブレゴン大統領は外相パニ氏の辭意を飜へすに努めつゝあり。外相は對米政策に關し大統領が自己を疎外して交涉の任に當り居るを慨し且つ米國の墨國承認問題の紛糾せるは其責任大統領にありとなし農相並に商相も所管事項に就きて意見の衝突を起し居れるがヲブレゴン氏の調訂に依り一時瀰縫せる模樣なり＝墨西哥市四日發

智恵國容喙

シレシア問題

チェックスラヴァキア共和國政府はシレシア問題を波蘭、獨逸及び同國との三ケ國干繫問題なりとて巴里會議に其議案を提出すべく決定したるが元來同國と上部シレシアとは境界接續しシレシア問題は同國と重大なる關係を有するもなるが聯合國會議は同國の要求を容れざる可き模樣なり＝プラグー四日發

友の心【五】

文苑

翠岱生

正ちゃん！オリガが獸類にも劣る日本の將校にその節操を踏みにじられ、其上世の中で恐れられて居る病菌まで植へつけられ、そして君が彼女から其病菌に感染して了つた。そして君から此事を聞いたオリガが驚いて其時になつて始めて日本將校の[illegible]

カルーソー

正ちゃんに

敏

[illegible]

大戰後益々重大を加へて來た
結婚に對する五問題
米國青年男女二百人の答案

是迄の傳說に依ると、相當の年齢に達した男女は結婚すべきで、結婚したなら男は一家妻子を養ふべき義務があり、妻は家主たる男の支配下に一家の行政長官として家政を執るべきもの兒を生み育てゝ夫をして後顧の憂無からしむるのが其義務であつたといふのが、此米國でも一般の承認する處であつたさうな處が近來女でも男と等しく選擧權を與へられたし、大戰後俄に女の仕事が加はつたのみならず、其技倆も認められた處に女の經濟的獨立が確立してきた譯で、同時に世界大戰の影響として世界共通の生活難、生活費の騰貴が結婚難を構成し、結婚に對する思想の變化は近年益々目に見えて著く、從つて社會問題として國家問題としても、より重大を加へてきたと云はれるのが此米國に於てゞある。然し世界の文化が昨日と今日と同じ處に止まつてゐない限り、思想の變化は止むを得ないところと見なくてはならない。そこで問題は一轉化してきなくてはならない。即ち如何に多く、或は何の方法で過去の傳說を受け入れるかといふ點であるとある米人は言つてゐる。而して之を知る方法として當市基督敎男女青年會の本部は、敎育と其社會的或は職業的地位を、中或は以上の二百人の青年男女に五つの問題を撰んで質問した。

第一問　男は何時結婚の申し込をすべきか

【イ】經濟上の都合などは何うでも、相手を見出したら直ぐ其時に申込むといふのが男に三パアセント、女に五パアセント

【ロ】充分見込みの立つた永久的職業を男子が見出した時にと言ふもの、男三十八パアセント、女三十九パアセント。

【ハ】男が結婚生活に必要な最小限度の收入を得るまで結婚しないと言ふ者、男十七パアセント、女二十二パアセント。

【ニ】最小限度の收入と共に幾分の貯金を得た後と言ふもの男十九パアモント、女二十六パアセント。

【ホ】全々一家を支持するに足る富を造り上げてからと言ふもの、男二十二パアセント、女八パアセント。

第二問　收入を如何に分配すべきか。

【イ】一家を始めてゆく上に妻の必要なだけの金高を良人に要求すべきだとするものが男に六パアセント、女に無。

【ロ】男の收入は全部袋の儘妻に渡すべしと言ふ者男五パアセント、女五パアセント。

【ハ】妻自身の入費と一家の入費とを定めて渡すと言ふもの男二十九パアセント、女二十八パアセント。

【ニ】豫算を立てゝ男女共に必要なだけを分配すべしと言ふもの男四十八パアセント、女四十四パアセント。

【ホ】半分づゝ山分けに男妻兩方が一家の入費を負擔すると言ふもの男十二パアセント、女二十三パアセント。

第三問　結婚後女は職業に從して宜しきか

【イ】妻が望むなら宜しいと言ふもの男十パアセント、女三十四パアセント。

【ロ】婚後の一年乃至二年間は宜しと言ふ者、男三十七パアセント、女二十パアセント。

【ハ】結婚生活のため絶對に必要だとするもの男三十八パアセント、女二十八パアセント。

【ニ】絶對に不可であるもの男三十八パアネント、女十八パアセント。

【第四問】婚後は兩親を如何にせねばならぬか

【イ】絶對に扶助しない、其必要と義務とを認めないと言ふもの男七十二パアセント、女七十六パアセント。

旅客注意
獨逸出入の際

獨逸に入國する邦人にして言[illegible]行の知識不十分なるに由り國境通過に際し旅行携帶品に就き官憲と紛議を起す事あり或は法律に違反して輸出入禁止又は制限品、殊に現金を携帶して沒收されたる例もあり、在伯林日本大使館は獨逸行の邦人旅行者の爲特に左記の規則摘要を作りたり。

携帶品の取扱に關する規則摘要

第一　入國の場合

（一）個人使用品及び旅行中職業上の使用品は新品なりとも無税にて携帶入國を得。既に使用されたる物は前以て或は後より送付する事を得。

各國語の書籍、新聞、雜誌、樂譜は無税にて携帶輸入し得。

（二）食料品は次の限度に於て無税。

旅行中の辨當。

旅行荷物中の物各二キログラム迄。チヨコレートとココアは各一キログラム迄。葡萄酒は一人に就き一リットル迄。（パイナップル、サフラン、ワニリン、カヴイア及代用品、カヴイアラ、ラングステン、蝦、牡蠣は有税）

（三）裝飾品　寶石、眞珠、寶石又は眞珠を用ひたる物品は獨逸國内にて賣るを得ず、出國の際のみ無税携帶を得。個人用金側時計も亦同じ。但し携帶入國する貴金屬の裝飾品及び貴重品は入國の際國境の稅關にて證明書を得て置くを可とす。

（四）紙幣及兌換銀行券　外國の紙幣及び兌換銀行券は無制限に輸入し得。

入國の際國境稅關にて携帶金額の證明書を得て置くときは四週間内に出國の際同額を携出し得。但し此期間に所轄財務官廳に出願して延長する事を得。

金銀塊及金銀貨の輸出は禁止

（五）雛形及見本は左の範圍に於て無税

商慣習上の物は唯當該用品に適するもの。

商慣習上の物にて他の目的に使用し得るものは、其性質を判斷する爲に加工又は變造する目的にて輸入する場合及び、再輸入の條件の下に輸入する場合、但し輸出許可官廳は此條件を免除し得。

第二　出國の場合

左記の物の輸出は無税

（一）既に使用したる物品にて出國の際に搬出して自身の使用に供するもの。

（二）個人使用品及び旅中職業上の使用品（新品なりとも）

（三）使用したる鞄、旅用袋其他の類品。

（四）自用辨當類

（五）雛形及見本は次の範圍内にて無税

外國製品にて再輸入の條件下に輸入されたるもの。

獨逸製商慣習上のものにて唯當該目的上の使用に適するもの及び其性質を判斷する爲に加工又は變造さるゝもの（但し貴金屬、貴金屬製食品、化學製品、藥品を除く）

其外のものは輸入許可所管官廳が再輸入の條件を免除したる場合に限り無税輸出し得。

學術上の標本は公の團體又は公の學校若くは研究所のみ輸出し得。但し學術上の目的に供する乾燥せる植物及び植物の部分は纏綴したると否とを問はず量及び價の少なき場合のみ無税輸出し得。

（六）紙幣及兌換銀行券は三千マルクの額（外國紙幣及兌換券は時價にて換算す）まで携帶出國し得。國境稅關の證明書無くして三千マルク以上の金額を携帶して出國せんとするときは豫め所管財務官廳より許可書を得て置く事を要す。

金銀塊及金銀貨幣の輸出は禁止さる。

第三　其他の場合

右諸條項に該當せざる物品の輸出入は特別許可を受くべし。此許可は品物の種類により各所管外國貿易管理局にて附與するも少數量は在伯林輸出入管理局にて取扱ひ、金錢の携帶に關する簡易取扱は各滯在地の財務官廳にて取扱ふ。

本社東京特電（日本電報通信社發）

物價昂落の割合

東京商業會議所の調査に據れば七月中東京市内六十三種物價昂落の割合は、上れる物廿七種下れる物廿五種、保合十種にて六月より四分六厘上れり。

大阪朝日新聞の調査に據れば七月中大阪市内五十種商品物價は上れる物廿五、下れる物十六保合九種にて平均指數二一七五、三九なり。前月より七ポイント上り、前年同期より五十七ポイント下れり。七月の物價が前月より上れるは通貨收縮に由るに非ずして購買力の衰へざるに由るなり。

尚ほ七月中の重要商品騰落の趨勢は大畧次の如し

紡績類　市場品不定なりしと一部の買煽りありて相場上り月中の平均は前月より高値なりき

硝子類　主要產國たる白耳義に勞働爭議ありしに由り本品の輸入困難となり旭硝子會社其他協定して値上げせり。

毛糸類　本品產地にて生產過多の結果法外に安價の歐米品輸入確實なり。

金物類　七月中は一體に下落し、八幡製鐵所の賣買契約割引率增加せるに由り[illegible]一噸十六円方の生產不引合となれり。

【三日發】

最近の定期市場

生糸	鈍狀	百四十五円十錢
綿絲	駈り	二百三十四円五十錢
期米	强調	三十四円二十六錢
郵船株		百四十一円四十錢
鐘紡株		三百八十一円五十錢
東株		百四十九圓七十錢

七月末現在正貨

七月廿九日現在正貨總額は二十一億四千七百万円となり七月十五日に比して七百万円減せり

拓植銀行配當額

北海道拓植銀行の半季配當は年一割に内定されたり

賀川豊彦氏收監

神戸造船所職工暴動事件に關聯して檢擧されたる氏は今日收監されたり

合併仮契約調印

東京電燈會社と桂川水力電氣會社との合併仮契約書は既に調印濟となりたるが尚ほ高崎水力電氣會社も是に合併せんと協議中なり

内地產の銅下落

内地產の銅價は四十円乃至四十四五十錢となり前月上旬より一円乃至一円五十錢下落したるに由り生產者側は外國品の流入を恐れ對應策攻究中なり

河相達夫氏任命

外務官補の氏は華府大使館附となり米國在勤を命ぜられたり

貸越日步引下げ

東京市内一流の諸銀行は本月五日より當座貸越日步を下げて二錢三厘以上とすべし

爲替貸附金激減

日本銀行の外國爲替貸附金近來著く減じ大正八年一月上旬に四億五千万円なりしに對し前月末は二千四百万円に減じたり

電氣調査委員會

家庭に於て電氣應用奬勵の爲め設備調査委員任命せられ遞信次官秦豊助氏委員長となれり

【以上二日發】

噫カルーソー逝く

貧乏な機械師の腕白息子 紐育歌劇に六九〇回出演
―慘たる世界民衆の弔意―

秋の感じを偲ばせる淋しい小雨がシト／＼と降つてゐた。八月二日聲樂界空前の名優エンリコ・カルーゾは郷里ナポリの土に歸つた。四十八歳の男盛りを一期として……

カルーゾは千八百七十三年二月廿七日伊太利のナポリで生れた南歐の暖い陽に照されし、橄欖の實が熟する野に立つて、彼が幼い喉から流れ出る妙音を聞いた時に彼

□自身が魅され／た事であらう□

美くしいナポリの郊外風光の靜けさを破つて、天に朝するヱスヴイアスの黒煙は彼が若い血を沸かし、天禀の勇猛心を助勢したことであらう。……

彼の父親は機械師であつた。彼は其長男で幼い時から腕白者で朝から晩まで飛び跳ねながら何か歌つて居つた。父親は彼を機械師に仕立てゝ自分の職を繼がせやうと苦心したけれど、彼の燃ゆるが如き

□[illegible]ある心を／捉へることが□

できなかつた。彼は水夫にならうと思つて棧橋の附近を毎日毎日彷徨つてゐた。學校では始終規則違反で罰せられてゐた。十一歳の時に歌ふ事は愈々上達して、立派なコントラルトの聲を持つてると自信してゐた。或日曜毎に教會で歌つて十ペンス貰つたのが彼が金を儲けた最初のものであつた。彼が一生の轉換期は十五歳の時に

□母を喪つた悲／しみに沈んで□

からである。慈愛深い母親が生存してゐたならば、彼は機械師で一生を終つたであらう。彼と父との間を毎に調訂してゐた母の死後は、遂に最後の大衝突となり彼は家を出て放浪の身となつた。歌ふ外に生計の道を求め得なかつた彼は、教會の祭と宴會の席とで歌ひながら僅に飢を凌いでゐた。聲變りのする十八歳の時に恐るべき大問題に逢着した。自分の聲は

□テナアかバリ／トンか判らな□

くなつた。其時分彼の聲は如何にも細つて、窓の隙間を通る風が唸るのに似てゐた。それで彼が歌劇に出演する大志を語ると友達連は聲を揃へて嗤つてゐた。彼は王と國との爲に盡さなければならぬ時が來た。一兵卒として砲兵隊に勤務してゐる或日の朝、晴々とした陽に浴して服のボタンを磨きながら氣持ちよく歌つてゐた。それを聽いてゐた某少佐が

□非常に感心し／て聲樂の教師□

を世話してくれた。然し此教師は聲樂教養の法則に囚はれて彼の天才的色彩を抑壓する事に努めた。それで彼がナポリで初めて歌劇に出演し、ラミコ　フランチエスコの大工を歌つた時は失敗に終つた許りで無く『ブローケン　テナア』の渾名をさへ貰つた。其後彼は餘りに自己を矯めないやうにして歌ふ様に試みると評判が善くなつて來た。千八百九十六年

□ピユーリタニ／を上演する用□

意がナポリから三十哩許り隔つた都會で成されてゐた。開演間近になつてテナアを歌ふ俳優が病氣に罹つた。彼は有名な音樂家ロムバルデイの推薦によつて其代りを勤める事になつた。出演の心得としてロンバルデイは彼に歌が高調に達した瞬間は、生命を賭して自分の有する技量の總てを爆露せよ、それが藝術家の覺悟であると注意した。玆に初めて彼は

□天禀の才を充／分に發揮する□

好機會を捉へた。舞臺に立つて彼は自分の心の囁く色彩の儘に聲律の極致を以て歌つた。俄然天才は聽衆に認められ、それから伊太利の各市で歌ふ中に名聲は全歐洲に響いて各國の歌劇場に招聘される様になつた。其後南米アルゼンテインのリオ　ジアネーロ市で大統領の前で歌ひ倫敦に歸つた次に出演したのが紐育のメトロポリタン歌劇場で

□千九百〇三年／初めて米國の□

民衆に多大の感興を與へて大喝采を博した。爾來十八年間彼は大部分を紐育で暮し米婦人と結婚した。彼は極めて無邪氣な煙草好きな男で、舞臺に上ると自己の藝術に對する奮鬪的氣分を横溢させる勇者であつた。……

千九百二十一年八月三日は此偉大なる聲樂界の天才を天國へ送る翌日である。ナポリ全市は喪に服し、多くの建築物は黒布に包まれ、半旗は各所に掲げられてゐる。

□靈柩の横は／ホテルの前は□

弔意を表する群集で埋つてゐる。紐育のドロシ　パアク　ベンジヤミン嬢であつたカルーゾ夫人の許へ伊太利政府からは勿論各國から溜れぬ涙が流れる様に弔電が達する。古來英雄豪傑の名聲も國家の範圍を脱しなかつた。宗教の聖者を除き普遍的威望を贏ち得たものはカルーゾ唯一人である。空前の偉人は今や歴史の數頁を飾るに過ぎなくなつた。噫、カルーゾは遂に長逝した！

邦人の奇禍

米國人の暴擧

去る日曜日の夕刻スタテンアイランドのサウスビーチで烟草射的店を經營してゐる橋本某及び妻女を米人が數人で毆打し負傷させたと云ふ事を探知したが、事の起りは同日午後一名の米人が水泳にでも行くものと見ね金入と時計とを橋本某に預けにきた。後刻其預品を受取りにきた米人は前の人と▼違つて居るので本人がきなければ渡さぬと橋本某は大事を取り、辭を低うして答辯してゐるのに、聲を荒げて是非渡せと強請し、押問答の中に日曜日の事とて店前きに人はたかり商賣の邪魔となるより橋本某が其米人を押除けやうとすると、一緒にゐた同類が四五人店の中に亂入して橋本某を▼撲り倒し鐵拳の雨を降らし、此物音を聞きつけて裏にゐた橋本の妻は飛び込んで仲裁しやうとすると亂暴にも又撲りつけた。其處へ巡査が走つて來て雙方を拘引してゆき、目下裁判になつてるさうだが、是等の暴漢に對しては今後の戒めのためにも大に制裁を加へる必要がある。

詐欺師盬田

同胞被害續々

本紙は二回に亘り盬田某の手形詐欺事件を報道して同胞の注意を喚起して置いたが、其後被害者續出の模様であるから益々用心する必要がある。盬田の惡手はコニイの夏場迄延びて行つた。それは先日鈴木氏の店に現はれ、同店主の知人なる中嶋某の友人と僞り廿五弗の銀行手形を現金に替へ、二三日後又卅五弗を詐取した。銀行手形は相變らずエンパイヤ　トラスト　カムパニの者でジヨンソンと署名てあつたさうだ。此惡漢は前にコネイの宮崎氏方に働いた事もある。今は半田旅館に止宿し或は八十五丁目邊に働いてると言つてるさうだ。

酒と種子に

詐欺を働く女

頃日來の酷暑に堪ねず家を外に漫ろ歩るく小綺麗な同胞を見ると近寄り、なれ／＼しく話し掛ける二人連れの女がある。出沒自在、或はブロードウエーに或は五街に、巧妙な手練口辭で金を捲き上げるのだが、其手段はいつも同じである。一人は高く肥ね、一人は小さく痩せてゐる。『あなた方これからどちらへいらしつて？』『餘り暑いから一寸散歩してる』『ほんとに暑くてあたし達喉が乾いて爲様が無いわ、何か驕つて頂戴な』『急ぐわけでは無し、お對合しても善いね、丁度其角に善い所があるよ』『いゝわそれでは無いの、自烈體ことね、あたし達◆少し強いものが慾しくつてよ』『ドライの此節危險な所はまつ平だ、俺の所へ行かう、ニユーヨークもあればワインも……』とあとを濁らせるのは無い證據『いゝね、あたし達スカツチが好き』『よし／＼そいつもある』『だつてあなたとあたし達は知らない者ぢやないの？』と女共は急に素人氣を衒ふ『女が知らない男の所へゆくなんて米國では變だわ』と先刻來自身等が知らない男に向つて話しかけてゐるのには氣のつかない様にケロリ。『それならどうしたら善いのだ』『まあ默つてお聞きなさいよ、あたし買ふ所を知つてますわ、あたし達は、淋しくつて◆人目に掛る恐れの無い所に住むでゐるのよ、蓄音器でダンスでも遣つて今夜は面白く遊びませう』知らない男の所へ行つては惡いが、知らない女の所へゆくのは女尊男卑の此米國では善いと見ねる。暫らくして一臺の自動車は東へ向つて驅せた。驅て二街近くで四人は俥を見棄てた。一人の女は酒と食物を買て直ぐ一所になると男から十弗の札を貰つて別れる。日男米女が並んで歩くと目に立つからあたしについていらつしやいと先に立ち、二丁程で振り返り『妾し達あのアパアトメントに居るよ、◆あら丁度人がゐるからあたし一足先に行つて待つてゐますわ』ごまかされてはと『アパアトメントは何番だ』『番号なんぞどうでも良いではないの、三階のホールで待つてゐるは、わかつて？アリスも追つけ酒を持つてきてよ』と流し目に顧みながら愛嬌たつぷり、振り返り／＼筋向ふの家に消ねた。這入る處を見屆けてた男二人、疲れた足を三階に運び、彼方此方と見渡せどそれらしい者の影も見ねず間違つたかしらと、昇つて見たり降つて見たり、若しやアリスが歸つて來るかと半時餘り、うろ／＼して、待てど暮せど何の音沙汰も無い。◆あきらめかねて見ねたが、斯くては果てぬと一人が促すに他はブツ／＼口小言、外へ出てから怨めしさうに三階をぎよろり。倚も思ひ切り惡く、アリスは先に車を下りる時靴の踵が外れたからと言つたことに微かな望みを懷いて、靴屋が店を覗きながら通れどそれらしい姿は見ねず、爲ん方無く泣く引き上げ乍ら人を馬車にしてる太い阿魔女だと恐ろしく憤慨してゐた同胞紳士があつたげな。

季節御料理

茄子と鳥そぼろ　茄子の皮をむき水をとりアクを拔き鍋にいれて煮、酒砂糖鹽醬油等を加へて煮こみ器に盛り、別に鳥の肉をたゝいて鍋にいれ、酒に味淋醬油を加へ、かき廻して肉の色の變つた時茄子の上へかけて出す。

◆てつか茄子　煮た茄子を小さく賽の目に切り胡麻の油でいため、別にす味噌のみりん砂糖を加へ善く練り胡椒をふり前の茄子を入れ混ぜて出す。



赤貧なる勞働者は鼻の下の問題が加州問題、縮少問題よりも急務なり、地方の宿料は下落したるも紐育の宿主様方々た蛙面は水的の有り様利口にして世話ずきの人武市邊に無きや(勞人)▼美名の軍備制限會議前天產物に富む大國露も遂に米の救助を乞ひ、同じ樣な支那も事實米の屬國の義務がある。濠、新、加の排日洲も會議に加へて英の屬國でも投票權を與へると云ふから日本は會議に加入するもせざるも全然勢力は剝奪され軍備は自然無用の長物となり渺たる一孤嶋となり玆に有色人種の勢力は根本より掃蕩され全世界は英米の慾しい儘にならうが優勝劣敗弱肉强食は事實だから爲方はあるまい(憤慨生)▼自分は時代の推移と共に葬られし人とのみ思ひしに計らずも次郎君の好意に依つて投書欄にて舊知に見ゆる事と相成候時偶舞踏場裡にも更かし候に藝術の興味は其處にも有之候。此種の娛樂場に出入して新趣味を求むるも益あらんかと相勸め申度候。艶福家か多幸か艶貧家か少幸か我之を知らず候。多謝(多郎生)

五國會議と日米名士所論（三）

夕刊ウォールド特派通信員 ダヴ井ツド ローレンス

合衆國政府は『日本をも含むだ關係列國が軍備制限會議に對し衷心何等歟の結果を獲むとの誠意を以て接近しつゝあり』との豫斷の下に都ての計畫を進行せしめつゝあるのである。列國の會議は際限も無き空論を闘はす爲めの機關ではないのである。日本が華府政府の提唱を受諾したとは非常の好感情を華盛頓に釀成させた。日本の回答中條件を附隨したかの如くに考へらるゝ點のあるのは事實であるけれ共、最も重要な事項は國務卿ヒウス氏が日本の回答を以て條件付であると認めぬと云ふとである。而して日本が『或る一國と一國とのみに關係する問題』は會議の項目より除外せねばならぬと主張したとに關し餘りに日本の態度を樂觀すべきで無いといふ議論もある樣であるが併卓越した法律家として定評のある國務卿ヒウス氏は左樣解釋を下して居ない。

都ての極東問題を再議に附するに對して日本は愼重の態度を執り且つ之を欲せざるもの如くである。日本に當しては極東の都ての問題を列國に依りて論議する播桥器の中に投ぜらるゝを悅ばぬ傾向がある。是は至極道理あるとであつて若し米國に對して列國が中米或は南米の都ての問題を議題とすべしと主張するとがあるとすれば、米國は必ずや强硬な反對を試むるであらう。巴里に於て國際聯盟の憲法を制定した際に米國の上院議員はモンロー・ドクトリンは聯盟憲法の範圍に羈束せらる可らざるのみならず、如何なる方法にもせよモンロー主義の鼎の輕重を問はしむるを許さぬと主張したではないか。此歷史から考へて華盛頓に於ける米國當局者は日本の雅量を示したのを謝して居る次第である。

五大國會議に大体極東問題を附議するとに一致し且つ論議の性質に對して輕微な制限を加へむと望んだ日本は確に誠意を有し居るとを示した譯である。其回答書中『或る國と一國とのみに關係する問題』とあるが華盛頓に於ける其意味の解釋は日本が移民問題の如きものを議題から省かうとしつゝあるのであるとされて居る。移民問題は双互に關係した國と國との直接交涉に依りて最も善く解決せらるゝと信じ居る。之に對しては恐く米國と雖も同一の意見を有するであらう。勿論若し日本がヤップ問題は『既定の事實』であると主張するならば佛伊の兩國は共に合衆國と同意見であつて日本は合法的に該島の委任統治權を持つて居らぬから、再議の餘地があると主張するであらう。茲に於て

ヤップ問題を既定の事實と認むるや否やが五國會議の議題に上り、果して日本の主張するが如くであるか否かゞ決定さるゝこととなるであらう。故に日本の附隨條件なるものは現在に於ては將來の協定の上に何等故障となる性質を帶びて居らぬ斯の如き問題は直に協調し得らるゝもので無く、代表者間に充分卒直の議論を交換した上でなくては期待出來ぬ。國務卿は時機が到來すれば必ず適宜の措置を執るに違ひない。議題を奈何にすべきやの如きは抑第二の問題にして先づ軍備制限の主義に贊成した列國は其根本の主義を貫徹せしむるとに努力せねばならぬ。予は大統領ハアデング氏と國務卿ヒウス氏は其第一歩に於て成功した者であると考へる

庭球代表の健闘振り

ニューポートに於ける清水撰手 デヴィス盃各國撰手續々着米す

カシノコートに於けるニューポート招待庭球爭覇戰は四日準優勝戰に進み清水撰手は加州の若手撰手ロバート・キンセイを破り、同下半部に於て紐育の怪少年リチャードを決定的捷利を以て擊破したる前米國撰手ボ市のウヰリアムスと對戰するとになつた。清水撰手は前、米國名うての チャップ ストロカー費府のジョンソンを六―三、八―六、の ストレート セットにて破り先週擧行せられたるロングウッドの庭球戰を加へ再度の捷利を博し、清水撰手特有のバックプレイの前にはジョンソン唯一の武器も寸毫の强味無きを示し一段の聲價を高めた。

キンセイ克く闘ふ

キンセイ撰手は加州撰手共通のベースライン鬪者にして當日は彼の最善の陣容としてバックより守り清水撰手と長距離の打球を繼續したるもバックコートプレイに於ては一日の長ある清水撰手は無難に第一セットを奪ひ六―一のスコーアを示したるに稍々失望したるキンセイは陣容を改めチットに近寄らむと焦りたるも清水撰手のロービングは効を奏し敵手の頭上を超ゐてベースラインの內側に鮮かなるプレースメントとなり爲めにキンセイはコートを走り廻らせられ惡戰苦鬪漸く六―八となりたるが、之を最後とし、第二セットは彼の占むる處にて遂に何等得る處なく殆ど清水撰手の一人舞臺たるが如き觀を呈し……。

清水撰手意氣揚る

第三セット第二ゲームに於てキンセイにゲームを與へたる清水撰手は殘る五ゲームを瞬間に攻め落し再び六―一に、第三セットを占め、第四セットは最後にラヴゲームにて勝ち六―四のスコアにて準優勝戰に入れり此日の大試合の一として興味ある競技を行ひしはウヰリアムス對リチャードなるが、老練なる前米國撰手は實に千九百十六年彼が撰手當時以來の出來榮ゑを示し敵手を屠つたとである。

デヴィス盃二回戰

曩に西班牙を破りたる英國、及び加奈太を征服したる濠洲兩撰手のデヴィス盃第二回戰は豫定の如く四日ピッツバーグに於て二個の單試合を開催したるが濠洲のアンダーソンは英國のウスナムを破り、英國のロー撰手は濠洲のハウキースを屠り一勝一敗の成績を示したり。尙ほ昨日複試合を催し今日再び單試合を行ふ筈にて勝者は最近着紐したる丁抹撰手と八月十一、十二十三の三日に亘りクリブランドに於て準優勝戰を試み、同時にシカゴに於ける日本對印度の準優勝戰を俟つて八月廿五日よりニューポートに於て優勝戰を行ひ、斯くて最後の捷利者は始めて米國に挑戰の權利を得九月二日よりフォーレストヒルに於て大會戰を催す手順にて番組は二日に單試合二番、三日に複試合、而して五日勞働祭に單試合二番を以て終了の豫定なり。

清水善藏氏罹病

四日ニューポート庭球戰複試合に熊谷氏をパートナアとして激戰しキンセイ兄弟に敗れたる清水善藏氏は同競技後間もなく腹痛を催し同夜は容態惡敷熊谷撰手百方介抱に力めたる爲め漸次快方に向ひ翌朝に至り大事なき迄に恢復したる由。原因は食物らしく此報に接して柏尾、三保兩氏は見舞の爲め昨朝同地に向け出發せり、從つて準優勝戰には多分棄權するに至るべしと。

女流撰手愈來米乎

米國庭球界の翹望して措かざる世界庭球婦人撰手なる佛國のレングレン嬢の來米は同嬢が氣管肢を冒かされ居たる爲め再度の渡米延期を見たる次第なるが愈々本日出發渡米する旨最近入電あり、來る十五日より開始さるゝ米國婦人庭球撰手戰に參加すべく、米國側に於ては曩に渡佛して同嬢と接戰し一敗地に塗れたる米國現撰手マロリー夫人を始めとし、前米國撰手バンデイ夫人及びブラウン嬢は態々加州より先般東部に遠征し佛國撰手の來着を待ち受けつゝあれば此處數週間は庭球界の白熱期とも稱すべく空前の盛況を呈するならむ。

●**寺鐵圓氏遭難** 同胞間に具名を知られたる青年畫家なる同氏書室（東五十八街四二二）に何者か氏の不在中を窺ひ入口の硝子戶を破壞して潜入したる者あり物の何たるを問はず手當り次第に搔き廻したるものと見ゑ狼藉を極めたる有樣に歸り來りし氏も驚きて調べたるこ[illegible]被害は殆ど無かりし由。

●**日比谷新次郎氏招宴** 故日比谷平左衛門氏令息にして横濱生糸會社重役、目下ホテル・コモドアに投宿中なるが去る四日森村新井商會店員一同をマンハッタン倶樂部に招待して晩餐會を催したり。因に同氏は九月上旬米國東部各地方を巡遊の上歸朝の豫定なりと。

●**郵船會社支店長歡迎** 當地郵船支店員十數名は新支店長勝山勝司氏の着任を祝する意味にて來る九日歡迎宴を日本倶樂部に於て催す由。

●**會館設置委員會** 日會會館設置委員會は來週火曜日開會、妻沼理事に委囑したる建築圖案を議題として附議する由。

●**矢野上甲支店閉鎖** 橫濱に本社を有する矢野上甲商會は戰時中活動しつゝありしが今回米國支店を閉鎖するに決し本月々末を以て大体殘務を結了すべしと云ふ。

●**青年會茶話會** 西九十八街第九番日本人青年會にては明日曜午後七時より役員會並に秋期第一回茶話會を催す由。

●**別所氏夫人慶事** 神戶鈴木商店員の別所直臣氏夫人方に慶事あり前週花の如き女子出生母子共に健在なりと。

●**澤柳博士一行** 貴族院議員にして敎育界の長老なる澤柳政太郎氏は京大敎授小西重直、廣島高等師範學校長田新、文部省書記官下村壽一、同伊藤仁吉ノ四氏同件最近着紐の豫定なり

●**小林正直氏** 三井物產會社取締役、本月下旬出發渡歐の筈なりしが、急に豫定を變更し八月三日出帆の便船にて渡英することなれる由

●**柏萬次郎氏** 神戶鈴木商店在米監督役、過般來西部地方旅行中なりしが去る二日ニューヲリアンス市を發し昨日歸紐

●**高見之通氏** 富山縣選出衆議院議員、西部各地方經由の上去る四日午後着紐日本倶樂部に投宿せり

●**石阪銀吾氏** 財務官事務所員病氣輕快に赴きつゝあれど尙ほ引續き靜養中なりと

●**石野忠太氏死去** 福岡縣人、十數年來在紐せる石野氏（五十余歲）は肺患の爲め豫ねて某病院にて治療し居たるが頃日輕快の上半田旅館に止宿中病勢俄に革まり去る三日夜半就蓐の儘死去せるを四日午前に至りて半田氏の發見する處となり警察醫の[illegible]葬儀を執行するとゝなれる由。

寸善尺魔

最近南部の一州で獨身税といふ新税を制定したが其明文に依ると卅歲以上の男女にして獨身の自由を享有する者は毎年五弗の宛を州廳に納附すべしと云ふのであるさうだ◆所得税法では妻帶者や家族の在る男は免除点が都合良くなつて居る。そして獨身者は損な位置に立つてゐるのにも拘らず◆更に獨身税を賦課するのは不合理千万である。不公平の甚敷ものである、獨身でも暮さうが、妻帶して暮さうがそんなとは至仁至慈の神樣に任すべきものである◆況や太古以來神樣が結婚したといふ事實があるか◆日本の神代記には男女二柱の神樣があるけれ共、世界共通の神樣は恐らく獨身者であつた筈ではないか◆神樣でさへ獨身で暮されて居るんだから男女共に獨身生活を營むのは神聖の至り、崇美の極であらねばならぬ◆然るに獨身であるのを捕へて税金を賦課するなどは人權を蹂躪するのみならず明かに神權を侵犯するものであると獨身万能論者が叫んだら◆側で其怪氣焰を聽いてゐた新婚の夫婦が互に顏を見合せてニッコリ笑ひ乍ら『獨身者はあれだから嘶が判りませんね、私達はホントニ神樣の寵兒ですわね』で一座哄然

日曜說敎

▲紐育日本人敎會 題『解放の福音』 今村牧師

▲第一美以敎會 題『冒險の宗敎』 加藤牧師

公示

香川縣三豊郡豊濱町大字姬濱

合田金次郎（年齡四十歲）

右者に至急要談あり所在御心當りの節は紐育日本人會（紐育市東三十四丁目一一九）迄御申出被下度御依賴に及び候也

北米日本人會





Published and distributed under permit (No. 171) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, N. Y. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 749. WEDNESDAY AUGUST 10 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Ave. New York
Telephone Spring 827
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c a copy; [illegible] per year postage included
Entered as second-class matter March 2, 1917 Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

結婚と離婚

紐育新報

紐育市第五街及び拾丁目街角にあるチャーチ　ヲブ　アッセンションの牧師グラント博士が六十一年間の獨身生活を棄てゝ、近き將來に社交界に於て有名なるリディッグ夫人と云ふ『離婚婦人』と結婚式を擧行すると言明したので、各新聞の第一面は頗る賑つて居る。夫れは兩者が所謂社會の上流に在るが爲めに重要視せられつゝある結果であれ共、グラント博士の囚はれざる言動に異常の興味を持つてゐることが其主因であり而して花嫁となるべきリディッグ夫人が十六の妙齡で初婚以來二十六年間に二回離婚の歷史を持つて居ることが其副因であらねばならぬ。

グラント博士は過去二十八年現職に在り單に牧師として著名であるのみならず亦社會改革家として自由主義の實行家として屢々教林から猛烈な批判を被るべき標的となつたけれ共、毅然として其所信を枉ぐることなかりしは僞善者の臭氣紛々として鼻を突くの概ある現代教林に於て稀に見るの闘士であると稱すべきであらう。就中博士が千九百七年に公衆論壇を開設して毎日曜日に社會及び經濟の諸問題を論議研究したるが如き、將た自ら教壇に起ちて離婚の必ずしも否認すべからざるを論じたるが如きは最も異彩を放つて居る。

蓋し結婚を是認する社會は當然離婚をも是認せねばならぬ。結婚と離婚とは社會の事象として離合集散の原則から支配さるべき筈のものであつて何等奇とするに足らぬ。結婚を通じて結ばれたる『愛の絆』が若し有ゆる原因に依りて弛緩し、若くは腐蝕したならば關繫當事者の幸福は離婚であらねばならぬ。固陋なる因習に拘泥し價値なき體面を顧慮して形式的に夫婦關係を持續するを以て能事なりとするが如きは啻に愚劣の行爲であるのみならず自らを欺き、自らを侮るものであつて『僞善の極度』であると許せねばならぬ。吾人は決して結婚破壞でも離婚奬勵論者でもない。一旦『愛の絆』を結び合せた者が其弛緩せぬ様に又腐蝕せぬ様に全力を盡すのは双互の責任であり且つ愉快であらねばならぬ。乍併愛の絆の絶へたる者に平和に　幸福なる共同生活を強ゆるは大本教の神を以てするも到底其目的を達し得べきではない。

吾人は切にグラント博士が半世紀以上の獨身生活を棄てゝ共同生活を營まんとするを慶すると同時に、邦人中往々に無意識に不合理なる結婚をも敢てしたる報酬とし、離婚を餘義なくせらるゝ者が輩出するのを吊せねばならぬ。而も素養あり、地位ある人士にして輕卒、不自然の結婚に禍せらるゝに鑑みて後進の青年に對し結婚万能の迷想を打破して『結婚愼重』の意義あるを戒告せむと欲す。

本社東京特電（日本電報通信社發）

神戸造船罷業終熄
櫻井神戸市長の調訂にて
職工側は讓歩し圓滿解決

七月初旬爭議發生以來紛糾に紛糾を重ねたる神戸三菱造船所職工は神戸市長櫻井錠二氏の熱心なる調訂に依り無條件にて全部明九日より復業す可く決定し川崎造船所職工も亦本日の會合に於て同樣無條件復業を決議し二ケ月に亘り或は流血の慘事を見たる勞働爭議は茲に職工側の讓歩にて終熄せり＝八日發

華府會議開催期日に同意

帝國政府は米國々務卿チャーレス　ヒユース氏より來る十一月十一日を以て軍備制限並に極東太平洋會議を開くべしとの通牒に接したるが、期日に關しては格段の異議なき模樣にて不日同意の旨正式に回答を發する筈なり＝六日發

備考　本社特電と同時に聯合通信社特電は内田外相が駐日米國代理大使エドワード　ベル氏に對して右同樣の回答を與へ其旨閣議に於て報告したる由を報じ來りたり。同時に駐日英大使チャーレス　エリオット卿は五日内田伯と會見して日英間の豫備的交涉を試みたりと報せり

皇太子殿下古倫母港御着

目下御歸朝の途に在らせらるゝ皇太子裕仁親王殿下には拾日古倫母港御着、十四日同港御出發歸朝あらせらるべきことゝなり特務艦室戸は石炭、飲料水等補給の任務を帶び八日吳港を解纜急航すべく甘露寺侍從は兩陛下の御旨を奉じ同艦に便乘特に御出迎の爲め出發すべし＝八日發

石炭界は再び好望となる

採炭制限に加ふるに石炭輸出額又增加せる爲め炭價回復し各炭鑛會社に對しては鐵道運賃の値上も影響極めて輕微にして門司若松等に於ける貯炭額は最近に至り毎月一割宛減少し更らに一面石炭輸出額約一割强增加の傾向を示し居る狀態にて斯業者中には騰貴を見越して長期の賣買契約を忌避する者あるに至れり＝八日發

國際石油會社の設立計畫

石油業者間に於ては資本金三百万圓の國際石油會社設立計畫の議漸く熟し來れるが同社は先づ墨西哥原油三百萬石を買入れてタムピコより西部太平洋岸に至る輸送パイプライン設置權をも獲得すべき希望なりと＝八日發

三井養之助氏本日逝去す

三井物產株式會社々長三井養之助氏は本日大磯別莊に於て突然腦溢血にて卒倒し數時間の後逝去せり＝八日發

備考　三井養之助氏は故三井三郎氏の令弟にして安政三年に生れ物產會社々長、三井同族會參事、東洋倉庫株式會社々長三井銀行取締役を兼任し曾て鐘淵紡績會社取締役會長たりしことあり

謝公使出發
南京號に便乘

前コーネル大學總長にして新に駐支公使に任ぜられたるジャコップ　グルード　シャーマン氏は家族同伴南京號にて出發したるが、氏は出發前世界軍事制限會議は新紀元を劃すべく米國は商業會議所を通じて新に開設せる貿易調查機關に依り米支間の貿易を增進し恒久の友誼を保持するを得べしと言明せり＝桑港六日發

揚子江巡警
米國快艇採用

米國海軍にては戰時中沿岸警戒の爲め採用せる小型快走艇を改造して支那揚子江巡警艦となす可く決定し當地鎭守府に於て小艇艦隊の艤裝を終りたるが新巡警艦隊は快走艇イサベルを旗艦としてバラード提督指揮して之が司令官たるべく巡警區域は上海より長江一帶千哩に亘り沿岸各地在留米人の安寧保護並に揚子江に出沒する海賊取締の任に當る可しと云ふ＝費府八日發

火藥庫爆發
死傷六十余名

本日廣島陸軍兵器廠内火藥庫爆發して附近建築物を粉碎し即死者重輕傷者六十余名を出したる慘事あり原因不明なるも多分過失と思しく目下當局にて取調べ中なり

米政府提議
無線電信設置

米國政府はヤップ島海底電線を陸揚げしたる後同地に無線電信所を設置して之を國際共同管理となす可しと要求し來りたるが米國の眞意は日本がヤップ島無線電信所設置計畫を妨害せんとするものゝ如し＝本社特電東京九日發＝

租借權無効
浦鹽政府聲明

浦鹽斯德反過激派は最近に到りて聲明書を發表し曩にソヴィエット政府首レニン氏が米國企業家ワシントン　ヴァンダリップ氏に與へたるカムチャッカ富源開發租借權は過激派政府崩壞を阻止する目的を以て露國富源を賣却せんとするものなるが故に浦鹽臨時政府は該權利讓與を全然承認せず且つカムチャカ半島は地理的關係上當然浦鹽政府治下に屬すべきものなるが故に同地に於ける民權保護並に一切利權の讓與等は同政府に於て處轄すべしと＝華府七日發

太平洋會議關係電報

原首相米紙特派員に辯明

首相原敬氏はハブリック　レッジャー紙特派員グレン　バッブ氏に對し一部の邦字新聞を通じて本月二日政友會領袖會議に於て同首相が『山東還附及びヤップ委任統治問題は既成事實として五國會議々案中より除外を希望する方針なり』と語りたる旨報じたるは事實に非らずと辯明し、『吾が外務省は既に是等の問題に關して日本の立場を明示したり、帝國最近の對米回答は或る一國と一國とのみ關係する事項及び既定事實を華府會議の議題とすることを回避する旨の希望を通牒せり。吾人の望む所は七月廿六日附回答に於て述べたるが如く議題は會議召集前準備するを以て適當とすと云ふに在り。右以外は如何なる時に於ても將た如何なる場所に於て開催するとも日本は大統領ハアーディング氏の主唱を受諾すべきなり』

首相は更に説明を附加して曰く

曩に政友會領袖會議に於て予が述べたるかの如く傳へられたるは政府の與黨たる政友會に關する事項の討議に屬し、華府會議に對する事項は非公式且つ突發的に言及したるに止まる次第なるが予は該會議の席上に於て新聞紙の傳ふるが如く『日本はヤップ及び山東省問題を既定の事實なりと認むるに決意せり』と聲明せることなく、亦豫備會議の開催を期待せりとも云ひたることなし單に外務省並に華府に於ける幣原大使の公式聲明を反履せるのみと

米船沈沒
熊澤某氏遭難

太平洋沿海定期船アラスカ號は去る六日午後九時四十分北部加州沿岸航行中濃霧の爲め進路を誤り暗礁に觸れ沈沒したるが無線電信に依りて救助を求められたる貨物船アンヲキッス號は直に現場に急航し九十六名の乘客と七十名の乘組員とを救助收容したり。而も降霧の濃厚なりしと汽鑵の爆發せる爲め乘客乘組員約五十名を失ひ三等船客中邦人熊澤某氏は遭難溺死したり

市長政戰
市民覺醒運動

灰蘭市長の施政に絶望せる紐育市民は今秋の改選を好機として新人物を擧げむとしつゝあり現に共和黨側に在りてはヘンリイ　タフト氏の如き上院議員カルダー氏の如き有力家の活動に依り民主黨の獨立系と提携してマンハッタン區長カアラン氏を擁立して既に政戰に着手したるが、灰蘭市長は背後の勢力を有するハアスト氏並にタマニー派の首目たるマーフヰ氏の結托に倚頼し應戰の準備を整へ居れるが、共和黨側は武市に潜勢力を有する紐育州上院議員ロックウード氏を起たしめて市會計檢査官候補者たらしめ灰蘭市長の失政を糾彈すると甚だ急にして殊に猛烈に教育に對する市長の無能を攻擊し、警察の無能を指摘して市民の注意を惹きつゝあり。タマニーの勢力は依然優勢を示し居れるは事實なれ共今次の聯合反對運動は灰蘭の市政に倦き果てたる市民の覺醒にして婦人界の有識者中此運動に參加して紐育市政の革新を圖らむとする者續出し漸次勢力相匹敵するの概あり政戰白熱的となるも遠からざるべしと觀測せらる

所謂支那の宣傳と背後の勢力
幣原大使の書信に暗示されたる親支運動の一團は維爾遜時代の國務卿と關係密接

駐米大使幣原喜重郎男より米人フワークォワー氏に對して與へたる書信の大要は前號に於て紹介し置きたるが、右は紐育ウォールド紙華盛頓特電として發表せられたるものにして該書信中『支那問題に關して盛に列國間に反日的感情を鼓吹するに努力しつゝある一團の活動を認むる吾人は米國の招狀に接し、是等一團が巴里に於て行へると同一の慣用手段を弄し』云云の意味をエンファサイズし居れるは果して孰れの方面に於ける『一團』を指摘せるやは吾人が異常の興味を以て揣摩せむとする所なり。然れ共幣原大使が有する支那の反日的宣傳運動の裏面的消息は兎も角吾人の聞知し得たる範圍に於て二三の事實を語るは時節柄頗る必要なるべきを信ぜんと欲す

支那の親友
反日宣傳猛烈

親支疎日主義が決して米國の傳統的政策にあらざるは勿論なれ共、極東殊に支那大陸に於ける日米の經濟的利害の關繫は支那得意の手段たる遠交近攻主義の好餌と經緯して漸く親支疎日の素地を作りたるが維爾遜内閣に國務卿たりしロバート　ランシング氏、並に駐支公使ポール　エス　ラインシュ氏の如き、個人的に親支の傾向を有せる米人は『支那の親友』として米國に於ける支那宣傳運動の中心人物となるに至り侮るべからざる潜勢力を作りたる次第なり。而して支那の反日的宣傳は千九百十八年十一月休戰條約後に於て猛烈となり華盛頓と巴里と東西相呼應して反日感情を煽揚せり。左に千九百十九年二月本社巴里特派員より達したる通信の一部を再掲して讀者の注意を惹かむ。

支那のプロパガンダは客臘駐米公使顧維鈞氏一行が維爾遜大統領の渡佛と相前後して巴里に出發せる頃に稍々其陣容を整へたるものにして顧維鈞氏は某米紙華盛頓常置員にして東洋通を以て自稱する某等と密接なる關係を結び置き、某は亦モリソン氏着佛前迄は隱然顧問なるが如く自任しつゝ儕輩間に巧妙なる排日運動を試みたる次第なり現に一月五日發刊のリッチモンド　タイムス　デスパッチ紙の如きは第一面に於て『支那は米國が保全擁護を爲すべきを期待す』との題下にロバート　ウエルス　リッチの署名に繫る四百五十余字の長電を掲載して日本が膠州灣永久占領に關して何等特殊の意見を發表せざるに先立ち日本が支那を威嚇して永久に膠州灣を占領するの野望あるものゝ如くに吹聽せる事實あり。ヴァジニア州に於ける一地方新聞迄を利用して米國々民の反日熱を煽揚せむと企畫せる支那の努力は單に小刀細工に外ならずとして輕々に看過するを許さず＝五百三號・九一九年四月二日發刊＝

國務省疎日
新聞記者操縱

武雷安氏に代りて國務卿の椅子に倚れるランシング氏は故ジヨン　ダブリウ　フォスター氏の令婿にして同氏を通じて夙に親支主義を偏重すべき關係を有し居たるが、巴里に至る前に於て某方面よりは『支那の最高顧問』なりと信ぜられつゝありしが支那全權委員の米國新聞記者操縱は到底無愛想にし　無理解なる日本全權委員の企及し得ざるものあり宣傳に費したる資金は或は巨額ならざりしにもせよ、兎も角巧妙を極めたるは事實にして前掲顧維鈞氏と密接なる關係ありし某即ち紐育ヘラルド記者パトリック　ガラハア氏の如きは露骨に宣傳の前驅たるを標榜したり。其他脚一度支那を履める國務省關繫の少壯外交官は大部分親支疎日の傾向を有し居れる爲め支那の反日宣傳は燎原の火の如く全米に瀰蔓し遂に收拾する所なき程の狀勢となりたるが此の背後の勢力たる米人が如何なる陋劣の行動を執れるかは次の一例に依りて之を諒知し得べきなり。

奇怪の電命
通信社を使嗾

千九百十九年巴里平和會議に於て山東省問題の白熱的論戰ありし當時某夜華盛頓に於ける某通信社主幹に對し、某省次官ー氏より電話を以て『今夕十一時登省を乞ふ』旨ありたり。仍て主幹某氏は重大なる通信の材料あるべきを信じ約束せる時間に次官を訪問したるに、次官は某氏を自室に招き入れたる後一片の草稿を示し、該草稿を基礎として之を東洋の一地より來りたる電信として發表せんことを委囑したり。而も右は在巴里に於ける某次官よりの電命なりと附言して兼て信頼したるが主幹某氏は發表を通信社の代表者として到底許し得ざる所なりとて某次官の要求を謝絶したりとは當時に於ける米人筋の實話なりと雖も該電命は他の第二三流の通信社を通じ地方新聞を經て發表せられたりと傳へらる。斯の如く支那の反日宣傳運動の背後に米人の存するかを語るものにして維爾遜内閣の後半より漸次其勢力を増來し全米的に反日熱の煽揚さるるは怪むに足らざる所なり。今秋華盛頓に開かるべき太平洋會議を前にして支那は是等米人と氣脈を通じ日支協約の無効を主張し調して米國に不人氣なる二十一個條の全部否認を目的とし、日本の既得權は國際的脅嚇に依るりと痛烈なる攻擊を開始し以て米國の輿論に訴ふべく、恐らく『支那の親友』に信頼して頗る猛烈なる宣傳運動を試むべきは既に之を豫想するに難からず。ランシング氏、ラインシュ氏、フエンクス博士、フワークォワー氏其他有力なる一團は極力運動を試むべきに依り須らく眉に唾して今後の言論界を注視すべきなり。

大戰後益々重大を加へて來た
結婚に對する五問題
米國青年男女二百人の答案

（承前）

第四問　婚後兩親の扶助を如何にすべきかに就ての答案續き

（ロ）婚後一二年は宜しいと言ふもの男十六パアセント、女十五パアセント。

（ハ）何等の犠牲を拂ふ事無しできるなら宜いと言ふ者男十二、女九パアセント。

第五問　何處に住むべきか。都會か地方か？

（イ）都會にと言ふもの男[illegible]女六[illegible]パアセント。

（ロ）市外或は地方にと言ふもの、男九十四、女九十四パアセント。

以上が結婚生活に當面する青年男女の答案である。而して是等答案の一つ〳〵を仔細に研究するとき、吾々は明確に結婚に對する現代人の態度、思想の變化を知る事ができる。

結婚生活を金錢の手の屆かないものとして、ローマンスの最後の避難所、結婚申込は月夜のまれな劇的場面と考へるかとの問に對して、然りと答へたものは二百人の男女の中に僅に八人であつたと云ふ。而して九十六パアセント迄は、戀愛と金錢即ち生活費とは、結婚に對して同程度まで考へられなくてはならない、或は戀愛の前に金錢上の問題は解決されて置かれねばならないと主張するのである。而して彼等が當面の生活費、毎週毎週消ねてゆく費は平均最少限度四十五弗である。

家庭經濟の分配金額を半々と云ふ如きに至つては、全然今日迄の一家の長たる良人に全責任を負はさせて來たツラディシャンの破壞である。然らざる迄も良人の支配下から脫して、男女並立同權同等たらうとする現代女子の心理、女に對する男の態度の變化は此問題に於て著く認められる。同時に一家の經濟に對して充分な責任を負はうとする女子の心情は、今日迄の結婚生活に於て見られなかつた例であり、寧ろ財政問題の如き不關心の態度を執るばかりで無く、其を以て當然として來たのだと云ふ。從て此心理を押し進めてゆくと、一面今日の結婚生活は男に取て今日迄の如く安全ではなくなつたのだとも言へる。即ちどんな場合にも一生涯を通じて、女を自分の從者として置く事ができなくなつたと云ふ處に危險と不安とが伴ふのである。

今日結婚時代に在つては男女共に何等の拘束も受けず、全然自由である樣に要求されて居る如きは、明に時代の反映であらねばならない。而も其期間が非常に短かゝられてゐる事も、こゝに何かゞ有りさうに思はれる。昔の樣に[illegible]五年とお互に待つたり待たされたのは[illegible]して今日では全く見られない。

市外或は地方に住居を求める男女の多いのは、衛生思想の發達以外に、自然に親しまうとする人間性の傾向以外に、騷がしい市内の生活を避けて、靜かに煩はされない家庭生活を、言ひ換へれば戀愛生活を享樂しやうとする心情が最大の原因であらねばなるまい。また第三問に於て全然妻の職業を持つ事を拒む男の多い事は、今日迄の習慣上或は男として傳統的心理であるとしても、女の側に於ても尚ほ結婚に對する思想の變化は徹底的で無い事を示してゐる。が要するに現代人の結婚に對する思想態度が、如何に現實に目覺め事實上の影響を受けて來たかは明かである。女の理智の發達、箇人の自由と獨立を求める結果が結婚に及ぼす影響は決して小さく無い。而して盲目的に戀愛に奉仕しやうとした時代は既に過去の夢となつたことである。而して結婚問題は今後ます〳〵時代の推移に伴つて複雜を極めてゆく事でらう。

物價下落の眞原因【一】

チェース國立銀行經濟部長　ベンジヤミン　アンダアソン氏

千九百十四年大戰勃發當時に於ける米國產業界は弛緩を極め戰前に兆した所謂恐慌氣分は著く商業取引の停滯を馴致したのであつたが、開戰以來千九百十四年の秋から翌年の春には戰局の推移と共に歐洲各國よりの物資需用が激增してきた。米國產業界に其第一の影響が敏速に感じられたのであつた。然しながら千九百十五年中には米國產業界は單に失業者を就働せしめた[illegible]現存せる工場設備の擴張とに依つて生產額を增加し能く歐洲の需用に應じたのである。越えて千九百十六年には歐洲交戰諸國からの需用激增した結果として生產資源を[illegible]利用するの[illegible]に至らしめた。[illegible]に於ける歐洲需用の米國市場に及ぼした影響は左記の物價騰貴率が說明する。即ち千九百十五年の平均物價は十四年に比して五步上つてゐるに對し十六年の中頃には卸賣相場に於て一割六分騰貴した。

千九百十六年に夏頃からして歐洲へ輸送される商品は一船毎に米國內の消費品を減少しつゝあつたので、歐洲は如何なる價でも物資を購買すべく餘儀なくされ、同時に米國は國內に商品を保留すべく高價を拂ひ、兩者相共に物價の騰貴を馴致した。此狀態が一九一六年の中葉から翌年の中葉まで續いた爲め物價は戰前の十一割六分から十八割五分上り戰爭中の最高價となつたのである。

米國參戰と物價

米國參戰と共に聯合國の物品購入機關は米國政府行政法の下に執行され、物價協定が行はれ一方に於て國民の自發若くば服從的の物資節約が勵行されたので物價騰貴は著く防止された。此時期に於ける重要商品の指數は千九百十七年七月から十二月迄の半季間に二パアセンツの下落を示した位であつた。物價は戰時の普通狀勢に逆行して能く下位を保つたのであつたが、翌十八年の中頃には又昂つて來た。是は同年初夏鐵道運賃引上が行はれたのと直接干繫があり、此ときの物價は戰中の最高度に達し戰前一九一三年のそれに比し實に二十割六分と云ふ騰貴であつたのである。

緊張一時に弛緩

大戰勃發から今日迄の歐洲各國と米國との干繫及び物價昂落の狀は護謨バンドの伸縮で說明した方が早分りがする。即ち護謨バンドの一端を米國が握り他の一端を歐洲が握つて居り、中間の護謨の伸縮を物價の狀勢とする。一九一四年八月戰爭勃發の當時ゴムバンドは稍弛んでゐた、歐洲側は引張らなかつたのである。が戰局の開展と共に歐洲の需用が增してゴムバンドは緊張してきた。併し緊張力が高度であつたならゴムは餘力を有してたが、一九一六年の中頃になつて伸張力の限度が近づき、其後は少しの伸張でも著い緊張を意味してきた事は物價の暴騰となつて現はれたのである。最後に一九二〇年になつて歐洲は遂にゴムを放し、米國の輸出勘定は突如として切斷され、物價は急轉直下の勢を以て下落したのである。

戰時の物價狀態

戰爭中米國が五百万の兵を動員し、戰時工業の爲め更に數千万人を生產工業界から取り去つた結果が亦物價騰貴の大原因をなしたが、併し米國參戰の期間には餘り急激に騰りはしなかつた。海陸軍資や戰爭產業の方面で米國の多額の出費は一九一七年夏迄は見られなかつたが、物價は其時既に戰前より十八割半上り、其後は一九一八年十一月休戰に至る迄に漸く二割一分即ち戰前より二十割六分騰貴したのみである。參戰前に物價は非常の速度で上り一九一七年三月から六月まで三月の間に戰前の十六割から一躍十八割五分となり戰爭中での最急騰貴率を示した。尤も是れは卸相場が常に來るべき事件を豫知して先驅的に昂落する原則に從つたのであつた。

正量具體化

我が蠶絲界の懸案たる生糸正量取引問題は曩に糸價調查委員會の決議に基き實行委員から主務省へ陳述する事となり、偶新設上海生糸檢查所長たるべきダウチ氏が橫濱に寄港の際芳賀橫濱生糸檢查所長今井伍介氏等と會見し生糸正量取引の實施されざるは世界中唯日本のみなれば此際取急ぎ正量取引とせられたいと切望する處あり、正量取引を實現せんとするには橫濱生糸檢查所の設備を擴張するの要あり、調查會の實行委員等は二三回大藏農商務兩省を訪問して陳情せるに對し兩省も大概承知し且つ檢查所も擴張費を明年度の豫算に計上して既に主務省に廻附せる由なれば今秋の議會に提出されるであろうと云ふ。

本社東京特電【日本電報通信社發】

本年夏秋繭豫想

大日本蠶糸會調查の本年夏秋繭出來高豫想は七十六万八千百六十一石にて前年の實收額より一割四分の增加なり、但し秋蠶は昨一昨兩年より七乃至八分方減少なり

新設及擴張資金

三井銀行の調查に據れば七月中の新設及び擴張事業資金總額は一億二千二百二万五千円にて前月より一億二千三百十二万五千円減せり。本年一月來の新設及擴張事業資金合計は二十億三千八百二十六万円にて前年同期に比すれば實に三十五億六千百四十九万円の大減少なり

結局尼港保持乎

東京日日新聞は某有力者の說なりとて日本はシベリアより撤兵すべきも撤兵問題と尼港占領とは全然別個の問題なれば同地は放棄せざる方針なりと報せり

小幡公使副使說

今秋華府に開かる〻軍備制限極東太平洋會議には支那に干繫の事項多きが故に小幡駐支公使を副使として派遣するとの說高し

七月生糸積出高

米國向き二万八千百九十四俵、歐洲向き五百五十四俵、合計二万八千二百四十八俵にて商店別とすれば日本商店經由の分米國向一万九千九百十一俵、歐洲向五十俵、外國商館經由の者米國行八千二百八十三俵、歐洲行百四俵なり【以上四日發】

外米第三次賣出

政府所有の外國米中五万石は保管に耐ねざる狀態なるに因り既に二万三千石は東京大阪の兩地にて拂ひ下げしが更に來る十一同兩地にて二万石を賣るべしと

金融市場稍引締

舊曆の盆前なればコールマネイ翌日物七乃至八厘となれり

帝蠶生糸處分策

帝國蠶糸會社の手に在る七万二千二百六十六梱を八日重役會議を開きて處分策を講じ、毎月一定數量を賣り放すか、市機を見て段々に賣るかの一に決する筈なり【以上五日發】

人間萬事戀の世の中

【一】ミュージクとセクス

ミュージクの流れは戀の泉から湧いて出ると古人は言ふ。戀を知つて來るに從つてミュージクがわかつて來る。樂器を好き嫌ふことの謎も亦セクスのキーを用ふれば手易くそれを敲き得ることは面白い。

女はなべてピアーノーを愛で男は大かたヴィオリンを好む。男は女を愛し、女は男を慕ふからである。ヴィオリンはソプラーノで女である、ピアノフォールテははテーノーレーで男であるからである。――年寄りはコンツラバスやアルトを好む。戀に飽き、濃きを棄てゝ淡きに就くと云ふかたちであらう。

男らしい男ほど女らしい聲を好み、女らしい音を持つ器を好み、女らしい女ほど男らしい聲を愛し、男らしい音を持つ器を愛す。ごつち附かずの中ぶらりんはごつち附かずの中ぶらりんへ手を出す。男を好む女ほど男性的音響を出す樂器を好み、女を好きな男ほど女性的韵致を持つ樂器を好く。男の持つ樂器に由つてその男の女を好むの度がわかり、女の手にする樂器はその女の男を好むさの程を語るさうだ。

まだセクスの問題に目覺めない子供に親だちが己等が好き好きから樂器を當てがふとするか……子供等は年長くるに從つて如何の眼をセクスに向つて開くであらう……親の撰んだ樂器がにまゝ〳〵當ることあり當らぬことあり、否々當るは百に一つか二つ、多くてやつと三つと云ふ驚くべき數を統計は示して居る。それを知らない親たちが、無理遣りに推し附けやうとするから子供は憎し見を樂器に轉ずる。それがつのればミュージクまでをも憎むに至る。恐るべき事だ。

男のヴィオリニスツは良い體格した、強い、勢のいゝのが常であるさうだ。男のチエリスツはやさしい、弱々しいのが並みださうだ。女のうちでも女の聲のソプラーノをヴィオリンは持つ、ヴィオロンチエロの音は男の聲テーノーレーの聲だ。女は最もヴィオロンの音を好むが、道理であらう、たゞごく若い女に稀にアルトを好む者のあるのは、これはまだ子供らしい活潑さが拔け切らないからであらう。

面白いためしはジプシが上に見られるさうだ。バシヤンの強い、氣の荒い彼等の男の中に極めて稀にチエルロ彈く者を見るがアルト好むは人一も無い。ヴイオリンばかりを好いてゐる。糸ではヴァイオリン管ではフルーツかツランペツ。さうしてミュージク好きな彼等の女共でヴィオリンを手にする事などは只の一度も無く、甚しきは其の音に向つて耳を蔽ふと。妬み強いジプシの女子はヴィオリンをさへ己がライヴルと見なしてるのだ。

メロデは直に聽く者のセクスの本能を喚び起す。曲の中葉でセクスの感の斷れたときは、その時はオーケスツラが『忍び音』である時で、コンツラバスやアルトのみが低い音を立てゝる時だ。メロデの雅びたものは人に戀を思はせる。その鄙びたものはたゞ音のみがそれを爲すのみならず節廻りまでがそれを手つだふ。鄙びた曲は賣女の戀のキスの樣だ。雅びた曲は――人を恍惚の天地にさそふ。

ヴーグナアやベートーフエンの壯嚴曲の中流を爲すものには稀なるを除いて決してヴィオリンやチエルロは用ひられて無い自らにして然りとは云へ名匠の用意も亦すさまじい。チャイコフスキーの曲はオスカア ワイルドの文をサグジエスツしてると云はれるが、彼の曲はヴィーオーラとコンツラバスとにプレエミネンスの地位を與へてゐる是は彼の曲に著い特色で、是はベルリーオやヴエルディーやマスカーンニイやマーサチーやのに比べると……是等の人々は[illegible]い男性的作曲家で、人一倍女を好むだ――チャイコフスキーは有名な女嫌ひであつた。

フラーンス人とイタリア人とが世界で最も管の樂手として勝れると云ふ事は何を意味してゐるか？テユータンの女な子の管を使ふことも目覺ましい。而もそれがフルーツで無く、コオチツで無く、オーボイだから驚くべし。サクソンの女となるとサクソフオーンを使ふが、これらの樂器を使ふには體力を要する事を考へて見ねばならぬ。

十人のフルーツ、二十人のクラリネツに對してサクソフオーンをやる者一人位の割ださうだ。ヴィオリンのクラスを覗くとそれは猛々しい黒目のボーイスで一ぱい、チエルロのクラスとなると女で持ち切りだと云ふから面白いではないか。若し男でチエルロなど手にしてる者があれば、それは全く違つたタイプの男だからようく目を留めてごらうじろブルーの目玉を持つてます、さうして内氣で女っぽい。ヴィオリニスツに、ブルー アイは一人も無いと云ふことだ。それだから有り餘るのは男のヴィオリニスツで、足りないのは女のチエリスツ、少ないのは女のヴィオリニスツ。ハアピスツと云へば女に限られた樣なもんだ。

文化の度の低い國から多くの優れたヴィオリニスツを出してるのは理りだ。優れたヴィオリニスツをスラヴ、マギヤル、チエクスロヴクが出して世界に貢いでゐる。スペインとイタリアとで出したのは前代の事だ。テユータンとフレンチとは此百年間にそれの一人も出して無い。

ヴィオリニスツは何れも作曲家だ、クリーエテヴで、作は強くセクスの韵に鳴つてゐる。一つのバアの中にも戀の愁訴と愛の要求とが見られてゐる。猛烈で躁急で、強請的で、突進的で、即ち男性的だ。男のチエリスツの作つた曲つたら頗る變なものださうで、女の書いたヴィオリンの譜は一つも無いと云ふから不思議な位ゐ正直なもんだ。（ヨーサン）

珍婚新神重戀今樣艷物語

咲花大和乙女替玉犧牲の聞書

結婚披露

丸山優形
乙女撫子
山川八郎
澤野深雪

願自在宗祖村尾好夫
同 夫人同 鎌子

御兩方の純一なる戀愛の是認に依り新らしき生活を創造すべく某年某月某日紐育市廳にて結婚しましたから皆樣にこの歡喜を頒ちます

丸山優形
同 撫子
山川八郎
同 深雪

懲うした傳說と慣例とを破つた新らしい味澤山の廣告が或新聞に出て社會の興味を唆らしたが、此新らしい結婦廣告の裏面に伏在した事實は小說よりも更に奇な一篇のローマンスであつて、其裡には失戀に悩んだ青年の煩悶、櫻花咲く國の乙女子の優に床しい犧牲、相愛した戀愛の完成、天地を洞察する宗祖の眼力等、活動寫眞の標題にでも出さうな事實談である。

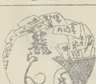
――花の如き美貌の持主であつた澤野深雪（仮名）の許へ愛のキャンデーや花束を捧げて奉仕した男が數多あつた中に丸山（仮名）は最も熱心な奉仕者の一人であつて、花散る朝も月の夕も深雪いとしとのみ思ひ續けてゐたのであるが、深雪にとつて彼は單に善良な友達としてのみ存在した。彼女には山川（仮名）と云ふ可愛い殿御があつたのであつた。ふとした機會から之を知つた丸山は直接深雪に山川に對する本心を訊ねると『妾は山川さんに…………』と花も恥らう貌に薄紅の血を漲らして眞情を語り其同情を乞ふたのであつた。

――戀に敗れた丸山の悶ねは見るも哀れであつた。彼の深雪に對する同情と愛とは自己の戀愛を殺して彼女の愛の完成を祈つて自身は潔く去つて彼女の幸福を計つた。斯うした彼の行動は丁度書家ミレーが其妻と己れの友との戀を完うさせた樣に美くしいのであつたが、今迄一途に焦れぬいた深雪を失つた彼の心は現世乍らの暗黒となり芙蓉を見ては顏を偲び、未央に對しては貴妃を想ふた太宗の悲しみにも益して哀れなものであつた。苦惱煩悶の裡にせめては或光明をと彼は佛教耶蘇教哲學にと救ひの道め大本教にも愛想を盡かし今は殆んど絕望に瀕したときさる人の勸めで

――願自在宗の宗祖村尾大先生に會ひ廣大無邊の神通力で悄悴した心神の回復を乞ふた精神統一の法力で如何なる難治の病症でも平癒させ、生身に血潮の通ふ腕に大針を突き通しても少しの痛みを覺ねぬと云ふ村尾宗祖は單に病氣を治すだけの山師では無く、丸山が悄悴の裡に潛む胸中の悩みを洞察し『若し思ひ餘る苦みあらば告白したが善いぞよ』と神託せられたので彼は涙ながらに失戀の經路を包まず物語つたが、痩せた彼の頬を傳つて流れた涙は夏の夕立のそれよりも烈しかつた相であつたが、其とき襖の外で洩れ聽きしてた乙女撫子（仮名）は同情の念禁じかねて

――絶望した異性を慰め其の遣る瀬無い傷しい心を醫する爲には妾は總てを提供して死灰の如くなつた心を蘇生させたいと御宗祖樣 申し出た。斯うした健氣な――女が凡ゆるものを與へて男の心神を溫めると云ふ――立派な犧牲は男を感激させて餘りあるものが有つた。完全の愛は神が人間に與へた最高最至の歡喜に依つて實現した。新らしい愛と生の祝福を讚美する二人は更に山川と深雪の戀愛もこの有難い願自在宗の宗徒として成立させやうと其趣きを勸めると相愛した山川も深雪も丸山の新に得た戀に共鳴して茲に二組の結婚相談ができて、万事純日本式の願自在宗の儀式を擧げる事となり、疊が無くてはと奔走した結果河添亭の座敷で

――莚の上で三々九度の盃、否米國製の土器を交はし、四海波靜の芽出たい舞は昔し鳴らした舞踊の名人願自在宗副敎主村尾鎌子夫人が白衣姿神々しく差す手引く手も鮮かに戀の男子の玉鉾を淸ら泉の滴ります賢所の奥殿に鎭まり納め、山行かば山鳴り動き、海行かば船底游ぐ魚族共の鰭を收めて羨むまで千代に八千代に末掛け、堅き契りは變らじと、妙に妙なる自在宗の歡喜舞を舞ひ納めて、珍婚祈神のダブル マリジ の幕が下つたと聞書依而如件。



▼綺麗な脚と芳醇な酒とを種に十弗を詐欺された記事を貴紙で讀みましたが、私は先夜笑くぼのある美人に誘はれてペン ホテル の入口へ行くと『一寸待つて頂戴、こゝに囑いてるメードに鍵が預けてあるから、そして其メードの室へ行きますから室代三弗五十仙を下さいな』と言はれ、七街で立ん坊をすること三時間、掌中の玉は消ねて無くなりました（鼻下生）▼此ホールは俺の繩張りと云はんばかりに人の踊を見て無禮にも公衆の前で嗤ふ男よ、氣をつけ無いと帽子の臺が飛ぶぞ（デンプシ）▼僕の妻は君に純眞の愛を捧げてると思ふが君の態度に不審な點が有るも僕に氣がねをしてるのか、世間を憚つてゐるのかも知れないが、僕は君の心が妻のそれと同樣に僞らざるものであつて慾しい、喜んで君等の愛に敬意を表する、是は僕の純なる氣持ちで粹を衒ふのでも何んでも無い（理解生）▼日本帝國の存在に依り吾人の便宜上の米化は許すとするも、威信は他の有色人種の如く蹂躪されざるものなる事を記憶せよ心魂を盡して歐米文明を謳歌するに至つては言語同斷の極みなり、沈思默考史上の實蹟に鑑みて大に反省を促すの要あり（神洲男兒）▼原外相 數多外人通信員の目前にて日本人は箸にてスープを吸ふを得べきも諸君は然らずと、自ら箸と椀とを取りて實示するの活動寫眞を數多紐育市にて見らる、類似の實況を視るを望む、外人は晩飯のとき日本人の下宿屋へ來るべし、一尾の鹽鰯に、味噌汁一杯、飯三杯を以てデナアと爲す、但し毎週十二弗を拂はねばならぬ一等國民たる事を忘る可らず（組合人）

五國會議と日米名士所論（四）

某商會支配人　エム　ケー　テイ氏

華盛頓會議 が十一月十一日を以て開かるべきは略豫想するに難からざれ共、日本の主張は最も重大にして其立場も亦困難なりと云はざる可らず、當初軍備制限會議を開かむとするに關し華盛頓政府は各方面の意嚮を確めたるの事實あり、現に日本側の意見の如き某方面よりの要囑に依り日本に架電して大要を調査したる次第なるが、日本側に於ては充分の誠意を披瀝し[illegible]具体的協議を試むるの意志あらば素より悅むで會議に參加すべしと云ふに在り、然らざれば徒らに小田原評定を爲すに外ならざるが故に單に『主義に於て一致す』てふ程度の結果を得るに止まるを欲せざるなり。

軍備の制限 と極東及太平洋問題を併せ議せしとの提議は或確なる筋の言明する處より察するも當初提議に附隨せしめたるの嫌あり、甚敷は日英同盟條約の繼續問題を模稜の裡に延期せる某國は巧妙に背後より米國を慫慂したるやの巷說さへあり、日本としては極東及太平洋問題は立國の大本に深甚の影響を及ぼすべきに依り素より慎重の態度を持し此機會を以て米國の諒解を得置かざる可らざるも鸚鵡外交的に『メッセンジャー　ボーイ』式なるに於ては到底折衝上有利の結果を得べきに非ず大膽にして細心なる第一流の人物を要すべし、即ち英米佛伊の立役者と相並びて『推しの利く』人物ならざれば日本の主張を貫徹するに苦まむ。宣傳運動の如きも支那か如何に得意の手腕を弄しつゝあるかに顧み堂々たる對戰を必要とすべきは勿論なり。

善意の宣傳 は畢竟自己の對手に理解せしむるに在りて[illegible]を以て正々の[illegible]態度にて[illegible]を試むるは當然のとするに日本側は稍々もすれば大人君子を標榜して何等此點に施設する[illegible]とすべし。勿論支那の如き區々たる小策に沒頭するは究極得失相償はずと雖も、適當の方法を用ひ適當の人物を[illegible]日本の主張を[illegible]するは刻下の急務なりと信ず。現に支那側の飛躍は廿一個條の撤廢を始め日本の滿蒙に於ける特殊地位の威信と利益とも犧牲にせしめ[illegible]計畫を進めつゝあるに於てをや。日露戰役の終局に於てウヰッテ氏の爲めに對日輿論を一變せしめられたる苦き歷史は吾人の決して等閑視す可らざる處なり。（八月八日）

音樂會盛況

第一美以敎會　會衆約二百名

加藤牧師を初め內外人基督敎徒有志盡粹の結果、先般市內西百〇八街三三三番にてリバーサイドとブローウエーの中間に壯麗なる會館を購入して移轉せる第一美以敎會獻堂式兼音樂會は旣報の如く去る五日同敎會に於て擧行せられたり。當夜會場は階上のチヤヘル、讀書室等全部を打貫きゝ之に充て正面は日米兩國の大國旗を以て簡素なる裝飾を施し、赤白青の色紙を絢り天井の電球を聯ねて頗る淸淨、新進の敎會的空氣を漂はして來會者約二百堂內溢るゝ斗りの盛況を呈したり。定刻に至り美以靑年會々長山口三之助氏開會を宣して一場の挨拶を爲し、次にロビンソン氏の祈禱あり、加藤牧師は敎會の歷史を抒して會館設立に至る迄の徑路を語り、ロビンソン氏更に敎會員及び日本人基督敎徒に對する希望演說を爲し、亞いで東西通信社員佐藤劒之助氏の『丁抹及日本と音樂』と題する英語演說及び同敎會幹事伊藤氏の簡單にして巧妙なるスピーチありて音樂會に移り、ドルトル・クラウセン氏のピアノ演奏、丁抹の歌唱家ヘーゲンし孃の歌曲數番の演唱ありて會を了り、アイスクリーム、菓子等の饗應あり、十時半和氣靄々裡に散會せり。

關稅改正と米國市場【上】

徵稅の基礎變更は日本品に對して大打擊也と地主延之助氏語る

目下米國議會に於ける重要問題にして痛切の利害關係を有するはフオードネイ氏關稅改正案なるが、右に就き記者は邦人輸入商中の巨頭にして『ナショナル　カウンシル　オブ　アメリカン　イムポーターズ』の牛耳を執りつゝある森村組支配人地主氏を訪ひ同法制定と本邦輸入品との關係及び米國市場と獨逸輸入品との關係等を聽取したるを以て左に其梗概を紹介すべし。（文責在記者）

現下 大多數を以て聯邦下院を通過せる以來上院財政委員會の問題となりつゝあるフオードネイ關稅法が『タリツフ　オア　レベニウ　ヲンリー』の民主黨政策を一擲して共和黨の傳統政策たる保護關稅たるべきは誰人も豫想し居たる處なるが、今次の提案は所謂『アメリカン　ヴアリユエーシユン』なる特色を有し從來未だ曾て試練したることなき主義に依りて徵稅せんとするものゝ如し。此新主義を適用すべきや否やに關しては贊否の議論紛々として決せず下院に於ては一氣呵成の勢を以て可決し去りたれ共、由來關稅法の制定に對し上院議員の保守的意見は偉大なる潛勢力を有するが故に最後の決定を視る迄には幾多の曲折波瀾あるべきを疑はず。

從來 米國の輸入品課稅は其基礎を原產地の主要なる市場に於ける價格に置きたるが世界大戰終熄後獨逸品の輸入は漸次激增し來り當初疲憊と廢滅とを期待せられたる獨逸の產業は捲土重來の猛威を揮ひて米國市場に殺到し、日ならずして戰前の狀態以上に恢復すべき傾向を示し米國の產業を脅すの概あり而も其主因は馬克の價値低下に存し獨逸の馬克は戰前に比し實に約十七分の一に相當するに過ぎざる有樣なるが故に、獨逸品に對し從來の如く輸出地の價格に依りて課稅するとせば輸入稅額は甚だ少額に止まるべきのみならず非常に低廉なる獨逸品は潮の如く米國市場を壓して各種の產業は到底之と角逐する能はざるに至るべし。

華府 に於ける關稅委員會に於ては夙に此傾向を憂ひ種々專門家をして調查研究せしめたる結果一策を案出したり。即ち都ての輸入品に對し　は米貨と外貨との爲替相場の差を一定の限度に制限し、仮令ば馬克若くは法の相場がパア以下なる場合に於てパアの三分の一迄の差ある場合は採算の基礎を相場に準じ、三分の一以下──現在の如く十七分の一の如き場合──となれる場合には最低を三分の一として採算すべしとの方法なり。フオードネイ氏の『エマージエンシイ　タリツフ』案には此方法を適用せむとしたれ共上院の反對ありしが爲め成立するに至らざりき。然れ共何等かの方法を講ずるに非れば獨品の輸入を防遏し米國の產業を保護し得ざるを憂ひつゝあるが爲め茲に『アメリカン　ヴアリユエーシヨン』の出現を視るに至りたり。

日運俱樂部

財政窮乏して再開不可能說

千九百十五年野球熱心家なりし尾山和安、澤田正穗、荒木紀男、數野權之烝四氏に依りて創立を提唱せられたる日本運動俱樂部は爾來幾變遷を經柔道、劍道、野球、杖球並に庭球等體育の各方面に發展したるが、千九百十七年秋期幹部に於て協議の結果擴張基金募集の運動に着手し三井物產會社支店長秘書たりし井上信氏の好意に依り財源稍安定し、千九百十八年三月に至り現在の會館を新設するに至りたるが創立時代の中心人物相亞いで歸朝し千九百十九年前後より幹部の施設往々脫線的傾向を示し、財源漸次涸渴し今春以來地主延之助氏、廣瀨猛雄氏の如き在留邦人社會の先輩にして運動熱心家の後援を得、會館基金約二万弗調達の計畫ある由をも傳へられたるが、會員の士氣弛緩したる結果道場の如きも夏季中閉鎖の止むを得ざるを臻せり乍併昨今の財政には一大改革を斷行するに非ずむば秋季に至り道場を再開するも經營持續は困難なるべく、此際機宜の方法を講ずるの必要ありと熱心なる會員某氏は語り居たり。

ラツド博士

八日ニユーヘブンにて長逝

昨年來ニユーヘブンに於て宿痾を養ひ居たるジヨオジ・トラムブル・ラツド博士は本月八日午後八時半七十九歲の高齡を以て長逝したり。博士は千八百四十二年オハイヨ州ペインスヴヰルに生れ千八百六十四年ウエスターン　レザーブ大學を卒業したる後アンドヴア神學校に入り千八百六十九年業を卒へ各地の大學に講師として令名あり、千八百九十二年同志社の聘に應じて敎鞭を執りたるが更に帝國大學に於て哲學を講じ千八百九十九年勳三等に叙せられ、千九百七年伊藤公の爲めに朝鮮に於ける顧問役となり同年勳二等に昇叙せられたり。平生日本の好理解者として多數の友人を日本に有し紐育に於ては日本協會員として創立以來盡瘁する處鮮からざりしが遂に長逝したるは悼むべきなり。

●紐育敎會講演會　來る土曜日午後八時より京大敎授天沼工學博士の『建築雜話』と題する講演ありと。

●郵船ピクニツク　郵船支店員一同は來る日曜日ロングアイランドのブリユーポイントに於てピクニツクを催す由。

●吉田靜致氏　東大敎授文學博士、此程來紐ホテル・ペンに滯在中なるが本月下旬渡英の由

●長谷川長治氏　臺銀倫敦支店に赴任の途次廿日頃來紐の豫定

●天野達氏　臺銀當地出張所詰として廿日頃來紐の筈

●武藤吉雄氏　領事官補として去る八日當地總領事館に着任

●明石、早川二氏　滯紐中なりし時事新報明石編輯長及び在米特派員早川三之助氏は去る日曜日午後中央停車場發歸朝の途に上れり

●五十嵐保司氏　滿鐵社員、約一ケ月の豫定にて米國各地方視察の爲め此程出發

●高見之通氏　富山縣選出代議士、滯紐中の處去る七日出華明日頃歸紐の筈

●林鐵次氏　太西洋市林商店主昨日來紐

●高橋温氏　神戸鈴木商店員、此程當地支店生糸部に轉任の由

●北濱留松氏　神戸本店に榮轉せる鈴木商店前支店長、家族同伴前週土曜日出發春洋丸にて歸朝の途に就きたり

●吉田永助氏　農商務省技師、去る八日着紐ホテル・コモドアに投宿九月初旬渡歐の豫定

●末次政一氏　大藏省煙草專賣局參事、八日着紐約二ケ年滯米

●仁科眞太郎氏　日本銀行當地駐在員として去る八日着任

●高橋芳雄氏　滯紐中の田中鑛業技師、來る十三日ヲリムピツク號にて渡歐十月中旬頃再び米國に經由歸朝

●松本憲二氏　江商株式會社生糸部店員、九月上旬出發諏訪丸にて歸朝の筈

●鐵林昶氏　正金支店員、宿痾全愈來月四日出發桑港經由太洋丸にて歸朝の由

●片山數氏夫　高田商會紐育支店員として去る七日着任

●正誤　前號雜報欄中三井物產取締役小林正直氏の出發八月三日とありしは九月三日に付茲に正誤す。

●取消　前號所載矢野上甲合名會社支店閉鎖の記事に關し本月六日付を以て同支店代表者橋本動氏より右は事實無根の旨申出ありたるに付該一項を取消す

落英飛絮

軍備制限會議もどうやら日本の同意を得て開催の運びとなつたので華府の國務省は忙敷なつて來た◆自身が世界の肝煎役となつて各國の我儘者を招待したのだから其お膳立に苦心するのは當然だとは言ふもの◆幾等米國の臺所が大きくても費用お構ひ無しで遣つたら後で方々から苦情を持込れるだらう◆處で各國の代表大官連は悉く甘黨では無いから一樽提げて來米した人々に禁酒令を適應するか否かゞ又大問題である、ロイド・ジヨオージがヒユースに『君スカツチ　ハイボール一杯』と請求したら奈何する◆國務卿が國法を犯す譯にも往くまいが左りとて大事なお客樣を怒らして世界の平和確立の相談に故障が生じては自己の理想實現は兎も角人道に反することゝなる、國法乎人道乎となると鼎の輕重も問ひ惡くゝなる。

公告

香川縣三豐郡豐濱町大字姬濱
合田金次郎（年齡四十歲）
右者に至急要談あり所在御心當りの節は紐育日本人會（紐育市東三十四丁目一一九）迄御申出被下度御依賴に及び候也
北米日本人會

Published and distributed under permit (No. 171) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 750. SATURDAY AUGUST 13 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

勞働界一瞥
失業惡化傾向

近着の有力なる諸新聞の報道並に本社特電等を綜合して故國の勞働界を一瞥するに其趨勢は昨春經濟界の反動期に入りたる以來企業計畫が或は縮少せられ或は亦廢業せられ、世界的に事業不振の大勢に壓迫せられたる必然の結果なりとして失業者相亞いで增加し漸し惡化の傾向を呈するに至りたるもの〻如し。

蓋し戰時中故國に於ける各種産業は雨後の筍と均しく簇生して根底なく將來なき種類の事業と雖盛に計畫施設せられたるが爲めに、熟練せると否とに拘らず勞働者の需要激增し其需給關係が自ら勞働者の所得を有利にせるは事實なれ共、之が反動は經濟界と正比例を爲し紡績業に於ける操業短縮と云ひ、造船業に於ける造船數の減少と云ひ、鑛業界に於ける採鑛繰延と云ひ、皆一樣に勞働者の失業、減給を語るの材料となり其不安と惡化とを助長したり。

試みに本年一月より六月に至る上半期に於ける鑛業、工業及び交通其他の關係職工解雇數を見るに總計五万三千九百に上り事業縮少に基くもの百五件、休止若くは廢業に基くもの四十二件にして之を事業別として考察すれば鑛業五十一件、工業八十二件、交通其他十四件にして工場勞働者の件數最も多數を占め就中造船業は五割[illegible]分——工業八十二件に對する割合——に達しをり、依是觀之勞働爭議の大部分が造船業關係に在るは當然の現象と謂はざるべからず。而して失業の威嚇を背景とせる賃金問題を中心として賃銀の不支拂、解雇條件改善等の消極的理由に依る勞働爭議は一月より六月に至る迄九十九件即ち平均一個月十六件二分の一、加盟人員二万五千百二十一人にして解雇全人員の六割五分強に當り居るは頗る注目に値すべきなり。

故國勞働界の新なる現象は團体交渉權の承認要求に在り。此交渉權の承認は團体の承認を先決問題とし『所謂クローズドショップ』の實現に到達すべき筈なるも、故國に於ける頑迷の資本家と無自覺の勞働者と果して双互に完全なる理解を得べきや否や甚だ疑問なりとせざるべからず。曩に紐育を通過して渡英せる第一流の造船業經營者と稱せらるゝ某氏の實話なりとして傳へらるゝ所を約言すれば想半に過ぐるものあるべし。曰く『戰時中吾が造船業の好況を示し多數の職工を要求せる當時に在りては彼等は常に過大の要求を主張し、資本家に對して專恣の態度を把持したり。然れ共今や造船業の萎靡として振はざるに至れる以上吾人は復讐的の意味に於て假借する所なく彼等を馘首して可なるのみ』と。某氏の揚言は赤裸々に資本家としての對勞働者觀を露呈したるものなるべきも斯の如き思想は徒らに勞働者の反感を挑發して其激烈なる蠻的行動を慫慂し惹ひては勞働者の資本家に對する怨恨と呪咀とを贏ち得るに過ぎざるべく階級爭闘を熾烈ならしむるの責任は實に此種資本家の負擔すべきものなりと謂ふべきなり。

本社東京特電（日本電報通信社發）

印度支那行紡績運賃引下

紡績業者聯合會の希望に依り日本郵船及び大阪商船兩會社にては綿絲布の印度行運賃を一割二分乃至二割余を引下げ且つ支那行同上運賃も引下ぐる模樣なるが兩社にては既に印度行莫大小、雜貨等の運賃引下げは實行せり＝十一日發

東洋北米航路船基隆寄港

東洋汽船會社北米航路船は從來香港桑港間を起終點とし臺灣には寄港せざりしが今後は往航復航共に基隆寄港を實行す可く決定せり＝十一日發

京濱八大倉庫の在貨減少

東京横濱八大倉庫に於ける七月末保管貨物殘高は一億一千百二万一千圓となり六月末より一千五十四万六千圓減少し前年同期に比し一億三千三百六十二万一千圓減額したり＝十日發

東洋取締役港務部長有罪

横濱稅關疑獄事件判決言渡あり贈收賄者夫々處罰せられたるが元横濱港務部長八戸厚一郎は懲役一年追罰金千二百圓に東洋汽船會社取締役原鎗造氏は罰金三百圓を科せられたり＝十日發

東宮殿下御還啓時日變更

歐洲御訪問により多大の成果を收め給ひて目下古倫母御滯留中なる皇太子裕仁親王殿下御歸朝の日取りは豫定より一日を繰上げ九月三日午前横濱御入港に變更せりと發表せり＝十一日發

青年外交官の異動と榮轉

目下英國大使館附外交官補岡本季正、山形清の二氏は三等書記官に昇進して英國勤務を命ぜられ奉天總領事館官補大橋忠一氏は大使館三等書記官に榮轉したるが外交官補森喬(電文不明)氏は共に米國在勤を命ぜられ、ポートランド駐在領事杉村恒造氏は總領事に昇進し來栖總領事の後任としてマニラ駐在を命ぜられたり＝十日發

陸軍火藥庫の爆發頻出す

廣島兵器支廠所屬の火藥庫爆發は前電後今朝再び爆發し一棟を燒失したるが、朝鮮京城に於ける陸軍火藥庫三棟の內二棟爆發火災を生じ燒殘りたる一棟も亦危險に瀕しつゝあり。幸にして同火藥庫は市街を離れて邊陬の地に在りたる爲め人畜の被害はなき見込なり＝九日發

造船罷業損害額千余万圓

頃來漸く終熄したる神戸造船職工罷業に依りて會社側の被りたる損害額は川崎造船所最も莫大にして千七十萬圓に達したるが三菱造船所は約五十万圓なるべしと云ふ＝九日發

五億五千万
減稅方針決定

聯邦下院豫算委員會に於ては大統領並に藏相メロン氏の意見を參酌して五億五千五百万弗の減稅案を可決し次週月曜日本會議に報告したる後八月二十日を以て下院を通過せしむべき豫定なるが、該稅制整理の結果會社稅は一割を一割五分に增加して二億一千八百万弗の增收となるべく右に對しては實業界は意外の感を抱き居り猛烈なる反對運動を惹起すべき模樣あり、而して從來の利益過剩稅四億五千万弗、サータックス九千万弗、貨物運賃一億四千五百万弗、ブルマン八百万弗、奢侈稅千五百万弗、化粧品稅六百万弗、其他雜稅五千二百万弗を撤廢し飲料化粧品等は消費稅とせず原料に課稅すべき方針なり＝華府十日發

獨逸染料品
政府解禁反對

ハアデング內閣は先般來米國下院一部議員に依りて提唱せられつゝある獨逸染料品輸入禁止令撤廢運動を極力防止すべきが政府當局の見解に依れば若し下院にして該解禁を通過せばそは今秋華府に於て開催せらる可き軍備制限會議參加國中米國のみが爆發藥及び毒瓦斯の材料品たる獨逸染料の製造に對して完全なる保護法を設けざる國となり該會議召集國として頗る矛盾せる位置に起つ可きを以て禁止令繼續の爲め最善の努力をなす可き方針確立せり＝華府十一日發

露西亞救濟
商務卿の態度

商務卿フーバー氏の露西亞饑饉救濟案は着々進行しつゝあり在露の米人中監禁せられ居たる者は悉く釋放せられ露より出づるを許容せられたる爲め米國は當初の主張に基きヴォルガ附近の露民に物資の供給を諾し目下其手續中なるが、最近前瑞西共和國大統領たりしアドア氏の名義を以てジェネヴァに於て列國代表者の救濟會議を開き共同動作を執らむことをフーバー氏に勸告し來りたるが、救濟の任に當れる同氏は之が回答書を發表したり。氏の意見に依れば露西亞饑民の救濟は到底小規模の方法を以て實現すべきにあらず。加之露國々內に於ける交通機關の荒廢は假りに物資の供給準備成るも容易に其目的を達し得ず且つ現在經濟組織を革新する迄は殆んど毎歲其厄に逢ふの危險あり此点に關して列國の協調を望まむには具体的研究を必要とすべし云々＝華府十日發

獨逸產業復興兆候
南米市場にて米品を驅逐し
將來貿易の六割を期待する

ヴェルサイユ平和條約の結果として未曾有の賠償金を負擔して殆んど全民族破產に瀕し居るが如く傳へられし獨逸は其後に至りてチユートン民族特有の建設的精神を發揮して擧國一致臥薪嘗膽の艱苦を以て各種產業の根本的改造を敢行し內には產業ユニットの併合外には輸出政策を樹立して着々復興の途に就きつゝある勇邁なる活動振りは頗る注目に値するものあり。就中最近商務卿フーヴアー氏が蒐集せる各方面よりの報に依れば獨逸の海外貿易に於ける發展は他に比類を見ざるのみならず若し

獨逸の輸出增加率が現在の勢を

以て推進せば賠償金決濟の曉には恐らく全世界貿易額の六割を獨占して戰前に數倍せる貿易界の霸王國を現出す可き可能性を有すと觀測せらるゝが特に南米市場に於て獨逸生產品は最近米國品を壓倒し之れを南米より驅逐せんとしつゝあり、獨逸產業復興の影響は南米各國の市場に著敷看取され米國商事會社各支店は續々解散乂は閉鎖し米國生產品は需用皆無の爲め積戾しの余儀なきに至り各地稅關は是等送還品の累積を以て停滯狀態を呈し居れるが米國が最も甚しき

影響を蒙りたるは亞爾然丁にて

此方面に於ては獨逸及び白耳義よりの輸入品中特に織物、鐵、紙類、金物類等は米國製品の最低價より約五割程度の廉價を以て提供し多額の註文を受け居るに依るものにて戰後獨逸が鋭意國力を產業に集中し第一着手として市場を南米に求めたるに基因せずんばあらず。ブエノスアイレス七月廿七日附通商狀態報告書に據れば米國製品新註文の如きは當分の中殆んど絕望狀態とも稱す可く僅かに必須品たる石油穿鑛機械、鐵道用具、事務所用品等が小量の需要を見るのみなりと云へり

獨逸會社が廉價供給をなしつゝ

あるは亞爾然丁のみならずブラジロに於ても同一狀態を呈し、七月中リオジャネルに入港せる貨物船四十隻中の七隻は獨逸船にして輸入品の最高位を占め居れるが七月に入りて獨逸品輸入額は前月より稍々減少せりと稱せらるゝも獨逸商人は益々活動しその提供價格の如きも米國品最低値段に比し二割乃至七割五分の安値にて特に電氣機械に至りては獨逸品獨占場の觀あり南米の油田開發も亦獨逸が夙に着目したる所にして戰爭終結と共に各會社を併合して一團となしたる獨逸產業界の巨頭ヒューゴー、スチネス氏の手は今や南米油田の富源開發に伸べ有名なるコモドロリヴアダリア油田の北方四十五哩を經て亞爾然丁一帶の沿岸は今や同會社にて採堀權を獲得し既に穿鑛機具其他も到着し着々進捗しつゝあり

五國會議と日米名士所論〔五〕

軍備は國家の刺戟劑なり

ナショナル シテー銀行副頭取 ジョージ イー ロバーツ氏

巨大なる軍備に汲々たる列國の競爭、就中米國の現狀に照らせば吾人は軍備の爲めに苛重なる負擔に苦みつゝあるは事實なり。千九百二十年度に於て海軍は五億八千二百六十三萬一千弗を要求したり。而して千九百二十一年に於て海軍卿は實に六億七千九百五十一萬五千弗を要求し聯邦議會は既に右に對して四億六百萬弗を割當てたり。一面陸軍卿は議會の委員會に於て千九百二十一年度豫算六億九千萬弗を要求せり。而も之に對して削減の余地なきや否やを質問したる議員に

各局課の要求を

合算すれば恐らく六億九千二百万弗を超過すべしと答へたり。斯の如きは驚くべき軍備の膨脹を語るものなるが、若し今軍備を制限するとせば鋼鐵業に影響あるべきを杞憂する者あれ共是れ理由なきの甚しき者なり。歐洲の恢復に關聯せる阻止的情勢が軍備の充實を促がしたるは正さに現代の文明を威嚇するものなりと謂ふべきなり。想ふに軍備は單純なる浪費と痴愚の產業なり。之を減殺すれば、眞實の產業は世界到所に復興するを觀るべく、鋼鐵事業は勿論此產業中に包含せらる。鋼鐵は戰艦を建造する代りに鐵道、建築

其他の平和事業

に使用せらるゝは勿論なり。軍備制限の爲めに米國鋼鐵事業の衰退を想像するが如きは理由なきの甚しきものなり。經濟の大原則として浪費は一の非違なり一隻に付き四千萬乃至四千五百萬を費したる戰艦を數年ならず時代遲れの廢艦として洋中に擊沈するは浪費にあらずして何ぞや。蓋し陸海軍備に汲々たらば双互に衝突の原因を作り同時に避け難き惡結果を生ずべし。國家は個人の如く通例彼等の收[illegible]る所を得る[illegible]軍備は屢々國家の刺戟劑たるに外ならず。今假りに戰爭に要すべき巨大なる贅費に想到せず單に軍備の浪費を考察するとせば如何。予は吾人の

軍備に費消する

國民の租稅が最高率を原する事實を正視せざるべからざるべし同時に吾人は苛稅の負擔が、進步と幸福とを阻害するを承認せざる能はざるにあらずや。若し重稅に壓迫せらるゝことなかりせば市民としての予は他に有利なる投資を新事業に試み、公債社債の上に試み得たるならむ一人の富を幾百千人に應用せば其結果や知るべきのみ。現下事業界の資金を要求すること頗る切なるものあり、然るに徵稅苛重の當然の影響として此資金に不足を感ずるが爲めに事業は萎靡として振はざるなり。各會社は納稅に追はれて資金に對する配當を行ふ能はず、配當なければ事業の停止するは素より明白なりとすべし。

戰爭は捷利者に

對しても尙ほ且つ失敗なる事實たり。此事實に基きて吾人は如何なる針路を執るべきかに腐心したるが上院議員ボーラ氏が日英米三國に於て五個年間海軍々備の制限を爲すべく協商を開始すべしとの決議案は著敷輿論の歡迎を受けたり。而も大統領は一步を進め單に海軍々備制限問題のみならず軍備全部の制限協商を提唱し英佛日伊の四大强國を招待し且つ方今最も戰爭の危險を感じつゝある極東問題をも併せて解決せんとするは機宜に適したる措置なるを疑はず。予は此會議が經濟的に道德的に正當なる世界の軍備の制限を實現し以て徹底的に悲慘なる戰爭を防遏せんことを望むこと切也。

正式通牒
華府會議召集

米國々務ヒユース氏は本日大統領ハアディング氏の名に依りて日英佛伊の主要聯合國及び支那に對し拾一月十一日華盛頓に於て開催すべき軍備制限、極東太平洋會議參列の正式招待狀を發したるが、日英佛伊四ケ國に宛てたる該通牒書內容は同一にして軍備制限會議を召集する所以の道を明かにし主要列國協同會議に依りて軍備縮少を實行して世界を經濟的重荷より解放するの必要を說き同時に幾多の難問題を包容する太平洋の將來に就きて各國の完全なる諒解と協商に依りて爭点を一掃せんとするにありて支那に對しては單に極東問題に最も複雜關係を有する國として參列を求めたり、通牒書は國務省より直接各參列國外務省に電送せり＝華府十一日發

愛蘭回答
と英內閣態度

愛蘭獨立黨の對英回答は本日下院々內總理チャムバーレン氏の手に入りたるが氏は直に之を飛行機を以て巴里に於ける首相に傳達し首相は即日歸英、明土曜日を以て內閣會議を開催の上愛蘭の回答に對する態度を決する筈なり。倫敦に於ける觀測に依れば愛蘭獨立黨の回答は全然英蘭政府の提案を拒絕するにあらずして更らに妥協の余地を剩すべき性質を帶べるものなりとせられつゝあり。唯彼の北部ウルスターとの關係は依然として舊の如く愛蘭問題解決を遲延せしむるものにてジョージ首相は該回答を絕對秘密に附し居れり＝倫敦十二日發

英佛爭議
シレシア問題

上部シレシヤの處分問題に關して英佛は曩に其主義に於て一致したりと信ぜられつゝありしが、專門委員會に附托して境界線決定を命じたるに該報告に基く具体的處分案に關して再び英首相ロイド ジョージ氏と佛首相ブリアン氏との間に意見の衝突を來たし、ロイド ジョージ氏は愛蘭問題解決の要務に迫まられたりと稱して急遽本日倫敦に歸還したり。是より先き聯合國最高會議はシレシヤ問題を國際聯盟幹部會議に附議するにあらざれば到底圓滿なる解決を得べからずとなし各委員の贊同する所となれり、シレシヤに對する英佛意見の衝突は佛國側の讓步を見る迄は到底解決を期待し得べからず英佛爭議は聯合國會議の前途に鮮からざる阻害となるべきなり＝巴里十二日發

共同結婚生活は尙早
現今の男性は未だ傳統的な暴君氣分の域を脱して居ぬ

歐洲大戰後獨身婦人の經濟的獨立に起因して、家政經濟を折半して共責任を負ひ、自己の自尊心の滿足と、飽く無き自由を保留しやうとする思潮は、今米國の若い職業婦人の間に恐ろしい勢を以て擴がつてゐる。同時に其半面では、此經濟上の組合組織的結婚生活の尙早を唱へ、現在の米國男子にして尙ほ家庭的暴君の範圍を脱しない、婦人の人格手腕を認める迄の雅量を有しないから駄目だといふ落膽の聲も、既に實演生活に這入つた婦人達に起つてきてゐるのである。而して實行者の一人で、破壞者の一人であるヤング夫人の如きは、未婚の獨身婦人で斯うした思想の抱持者を見ると『月給高の如何に係はらず女は職業を持つては可けない。而して男性の希ふまゝに牛馬の樣になつて疲れ果てやうとも、尙放つて置いて自由に女を支持させる事。此点では女はすき得る限り利己主義者であつて差支へない。唯相手に對して蠱惑的でありさへすれば、如何に贅澤な浪費者であらうと、遊惰であらうと一向差支へ無い。できるだけ女に對する男の奉仕を強いる度が大きければ大きい程、男は幸福を感ずるものであり、女に對して犧牲的になり、一家は常に春風に滿ち、四海波治まりて太平樂を樂しむ事ができるのである』と、半自棄的な、極端な考へを宣傳してゐる。婦人さへ出てきた。

此ヤング夫人といふのに、家庭經濟を折半して云々の先に言つた組合組織的結婚生活を約して二年前良人のヤング氏と結婚したのである。二人とも廣告業者で、殊に夫人の方は婚前既に成功者の一人に數へられてゐたのである。而して彼女が斯うした結婚生活に這入つたには、前に言つた自尊心の滿足、自由の保留といふ外に、良人たる男性の勞力に敬意を表し、尊き汗の結晶を、座して浪費すべきで無いと云ふ婦人らしい(?)健全な(?)考へがなほ多くを占めてゐたと云ふ事である。同時に彼女の取つた方法は却つて家庭を金錢問題から引離す事に由て一層幸にするであらうと考へたと云ふ事である。

然し結果は其反對であつたわけで、今夫婦は別居してゐるのだが、其理由として夫人の方では一例として、既に新婚旅行さきで彼女の成功を稱へた寫眞と其履歴が雜誌に出てゐるのを見ると、良人は頭から湯氣を立てゝ腹を立てゝ怒つたと言つてゐるかうした夫婦間の小ぜり合ひは過去二年の間に斷ねず繰り返され、仕事の上の競爭が絶ねず二人を煩はしたと――。かうして結婚の當初多くの人々から理想的結婚として祝意を浴びせられた結果は、却つて祝すべからざるものと成り了つたのである。

彼女は往訪の記者に語つて、『私が自分の生涯の中で最も熱心に成功を祈つたのは此結婚でしたが、私の是迄の生涯で最も失敗したのも此結婚でした。而して是が最大原因は私が男性といふものを全く買ひかぶつて居た事で、言ひ換へると、少しも男といふものを知らなかつたからで、幾分でも理解を持つてゐたら此樣な失敗をするのでは無かつたのです。女ができるだけ良人に迷惑を掛けまいとする樣な事は男には却て喜ばしい事では無いのです。私が此結婚から學び得た事は、男の性格の矛盾無定見である外にはどんなに彼等が弱く脆く、女に寄り掛つてゐるかと云ふ事で、而して女の弱い欠點が寧ろ彼等を惹きつける度の大きさを考へずには居られないのです』と。

『斯うして男が女の獨立を拒むとしたら、今後女の立場はどうなる事でせう?』と。

物價下落の眞原因【二】
チエース國立銀行經濟部長　ベンジヤミン　アンダアソン氏

暴落豫想の錯誤

休戰條約の締結と共に一般は商品物價の激落を期待して居た。蓋し其原因は頗る簡單なものである。卽ち戰爭終熄を一期畫として世界は再び平和狀態に復舊し、戰鬪に從事した幾百万の壯丁は産業界に歸還すると同時に戰爭による無益の物資消耗は停止して物品生産の時代が出現する、斯くして潜航艇の恐怖も一掃せられ、是迄米國から物資を引出してゐた歐洲は自給狀態に還元し、世界の物品は供給充實當然の結果として價格の暴落を見るに至るべしと云ふのであつて、予自身も此信念を抱持して『物價下落せば』と題する小冊子を著はして[illegible]物價の[illegible]なのであつた[illegible]如何は別として[illegible]の理論[illegible]是が問か[illegible]つてゐる。

休戰後の下落率

併し物價が休戰後直に下つたと云ふ事は實際である。當時雜誌アナリストの調査に據れば卸賣相場に於て物價の平均指數は約一割方下落を示し、ダン週報は物價の平均八分下落を報じてゐた。此時に於ける市價の八分乃至一割の下落は之を物價其ものに就て見ると、戰前價格の二割或は其以上に相當する意味となる。卽ち指數二百六ポイントの一割は是を指數百ポイントに比すれば優に二割以上に當るのであつて、是等の下落率は可なりに急激な變動ではあるが、休戰後直に急速に下落すべく期待した一般の希望に比較すれば極めて低率のものであつた。

數量說の立脚点

何故に休戰後物價が一般の期待を裏切つて下落しなかつたかを釋明するに數量說を以てする人々があつた。其は米國に於ける通貨の膨脹と銀行信用の增加との結果商品市價が戰時中の標準率を支持すべしと唱へたのであつて、此一派は米國の市價は永久に戰時の相場を保持すると信じてゐた。就中この學說を出發点とした某有力會社の經濟顧問の如きは將來の物價昂落を豫測して米國の市價は通常商業狀態の發展と共に戰時標準率の五分乃至六分方の上位を保り下落の場合に於ても如上の率の範圍を出ずして支持されるのであらうと言つた。此豫測が發表されて後小期間卸賣相場は一割五分方騰貴したが其後直に四割九分下落したのである。

通貨膨脹の原則

一九一九年から二〇年に亘つて物價が高値を持續した理由が果して何であつたかは別として其は所謂數量說が釋明した樣の通貨膨脹及び銀行信用融通の增加等に原因しなかつた事は次の事實で證明される。卽ち一九二〇年の初期物價暴落當時より米國に於ける通貨額の膨脹と銀行信用勘定の增加は持續的に昂騰し遂に同年十月最高点に達したのであつて、一面同期間に於ける物價は急速の下落をなしたのである。一般的原則として通貨額並に銀行信用は常に健全なる銀行及び金融狀態卽ち金貨本位が維持されて銀行貸出が確實なる信用の下に圓滿に行はるゝ事に依つて國内流通が增加されるので、單に物價の高値に由るので無く、兌換券及び銀行預金額の增加は商業の活躍並に物價騰貴に比例し、實業界の沈滯及び物價下落に反比例するのである。

錯雜狀態と影響

斯くして休戰に次で來た物價の小下落と共に紐育大銀行筋へ向つて各地の小銀行から大小各種の紙幣が殺倒してきた。それは全米國の月給支拂高が減じて現金の需用が少く、通貨が各地方銀行に積滯した結果、地方銀行は其處分及び利子獲得の途を紐育に求めたからで、紐育及地方各銀行は爭つて過剩現金を聯邦準備銀行へ拂ひ込んで貸出金を償還した。當時準備銀行の兌換券發行額は是がため約一割の減少をきたし更に三週間後に於て各種の清算が開始されたが、是は財界が猶ほ戰時の變態を續けてゐたのと、一に於て戰後の新變則狀態が紹介されたので途中で停止されたのである。

不生産的支出を目的とする新借出しは物價を騰貴させるが、舊借受金の結果生じた多額の銀行信用の存在は物價保持の原因をなさぬ。米國に於ける物價の變態は主として歐洲の不換紙幣濫發の影響を受けたもので米國内の金弗の多寡は其原因では無かつたのである。

戰後景氣の動機

千九百十九年の四五月から全世界を通じて起つた狂氣的の好景氣及び市價の暴騰をきたした眞因は決して米國銀行家の對策如何には由らなかつたのである。勿論米國銀行家は變則な好景氣の出現及び物價暴昇を緩和するに更に數段の貢獻をなし得たのではあるが其擧に出なかつた觀があつた。例へば聯邦準備銀行で若し一九一九年五月頃に割引率引上を斷行したならば所謂好景氣は餘程防止されたであらう。乍併あの危險なるブームと物價暴昇とは當時に於ては實に避け難いものであつた。

戰後物價の暴昇は是を左の四原因に分つ事ができる。

【一】戰後歐洲諸國は生産的勤勞に復舊せざりし事。加之更に主として米國より物資の供給を仰ぎ多額の輸入をした事。

【二】米國政府は戰後も巨額の支出を繼續し、戰爭中と同樣の經濟支辨をした事。＝休戰後四個月間に二十億弗を支出した＝且つ造船所其他にて使用せる職工等は生産的勤勞に復舊せず爲に生活必要品の供給不足ををきたした事。

【三】海陸除隊兵員約四百万は直接生産勞働に從事せず、從つて米國の生産力を增加せざりし事。千九百十九年米國に於ける各種産業の生産單位は却つて戰時中なる前年より七分の減少を示した。

【四】戰時中に助長された奢侈の習慣は休戰後も甚だ增長し、國を擧げて極端なる濫費生活をした事。

等で以上の四動機は更に(イ)輸出增加(ロ)政府の過大支出(ハ)國内の生産力減少(ニ)消費の破格增長と供給不足をきたしたのである。

本社東京特電【日本電報通信社發】

勸業債劵を發行
勸業銀行債劵千五百万円額面賣出年利七歩十一箇年滿期は三井銀行一手にて引受けたり【十日發】

三井氏贈位さる
三井養之助氏の葬儀は十二日午前に執行さる。氏は特旨を以て從五位に叙せられ勳三等を賜られたり【九日發】

勞働省設置陳情
大阪工業會は産業狀態及び勞働問題の推移に鑑み政府に對し勞働省設置の陳情書を提出すべし

電力會社大合同
東京電燈會社、桂川電力會社、高崎水力電氣會社、猥川電氣會社は二十五日に合併し總資本二億千九百七十万円とすべし【以上八日發】

露西亜帝政黨の秘密會議

猶太人殺戮が根本的解決策
基督教を高調し愚民を煽動

赤色露西亜の鮮かなるべき色彩も、階級打破万民平等の福音も、一向陸離たる光輝を人類の上に照らさずに、益々晦い闇のどん底に落ちてゆく樣である。あの天産物に富む厖大なる沃土を擁し、一千万の人々がこゝ一週間に饑餓に瀕するとはソヴイエツト政府の統治が社會改善の第一歩に成功したとは云はれまい。

□創造の犧牲も　全國民を擧げ□

て生命を賭するとなると少々高價以上に無茶な樣に考へられる此暗憺たる國狀を洞察してロマーノフ家の殘黨が帝政復活に暗中飛躍を試み、今春二月秘密會議を開いてゐる。所は歐洲各國の垂涎措く能はざる土耳古の都君府の一劃で、あの重味のある壯嚴な建築物の一室である。曾

□農民勞動者を　虐げて榮華の□

夢に耽つた驕者も、多年亡命の艱苦を甞めて、只でさへ沈鬱なスラウの表情に一層の悽味が加はつてゐる。夜は更けたらしい卓を圍むだ帝政黨幹部の數名は烟草も喫はずに腕を組合せて靜思の姿である。此人々の配下には幾万の黨員が歐洲に米國に大活動をしてゐるのを忘れてはならない。

□過激派政府討　伐の機は將に□

熟せんとしてゐるから米國の後援が現露國政府に及ぼさない中に謀計を廻らさなければならぬと云ふのである。列席領袖連を見廻はしてゐる議長クリヴオセーン將軍の眼光を遮つて起立したのはクラシキーである。靜脈怒張に輩で破れる『ボルシヴイヤに對抗して苦惱した四年間に吾々は多大の敎養を享けた

□一方面に勢力　を集中して敵□

と戰ふのは無益である。敵は强制的に應援隊を無數に募り得るから此戰略は撤廢しなければならぬ。宜しく間者を敵の軍隊中に、民衆の間に放つが良策である。無智なる民衆の心理を利用する事はボルシヴイキ政府轉覆後も重要である。各地よりの情報は吾々に有利である事を告げて居る。又目下

□瀰漫しつゝあ　る饑饉は當分□

減退の見込みが無い。此民衆が不平の聲を高めてゐる時の利に乘じて吾黨の方へ彼等を誘導すべきである。直に誘説團を組織して共運動を始めなければならぬ。最後に巨額の軍費の出所を索めるのが主要問題である』と説き、次にスラスチエイ將軍＝赤色軍征討に失敗したラングル將軍の參謀＝が

□『赤色軍を破る　のに机上の空□

論を吐いてる時では無い。第一に吾人の敵は何者であるかを明にして全力を注いで是に當るべきである。吾人の胸の上に蛇を温めてゐる間は吾人の將來に就て安んずることは出きない。露國の人民は、平和とパンを餌にする猶太人から欺かれてゐる。吾人は猶太人が根本の敵である事を確信する。

□彼等に大痛棒　を與へるに非□

ざれば吾人の成功は望み得られない。此点に吾人の活動を集中するのに不賛成の人はあるまいと思ふ。斯くして速かに且つ容易に吾人の目的に到達し得るのである。此意味に於て誘説者を軍隊に都市に村落に派遣して猶太人に對する反感を煽り、國民全部の怒が勃發するに乘じて殘虐を極めるのが良策である』と

□卓を叩いて猶　太人排斥を説□

く。續いてクレモヴイチ將軍は『猶太人を虐殺して祖國安泰の礎を築くべし』と聲明し、オストコヴ牧師は『猶太人擊退に宗敎の力を借るべく基督敎徒の結合を計るに限る』と慫慂し、最後に議長が列席者の意見を綜合して、猶太人を敵として武力と經濟との兩方面から戰を開くにありと結論した。

□此の委員會の　決議は公文書□

となつて歐米に散在する同志に配ばられ、總務部、誘説部等の各部長が選擧され「祖國救濟會」なるものが組織された。其後第二回の會合を二月十二日に、第三回を廿五日に開催して着々實行方針に歩を進めてゐたが、俄然是等の秘密であるべき公文書が世間に發せられたのは一週前の事である。帝政黨員内に反逆者があつたのか、猶太人の對抗運動が効を奏したのか「祖國救濟會」の一時の方便か、孰れか判らない。然し露國の前途には中々光明が見られさうも無い。

派手な好み

英國紳士の服裝

此頃英國では、今のまゝの流行が續いて行つたら保守的な英國紳士をして、スペーンの闘牛者の樣なけばけばしい服裝をさせる樣になるであらうと、老人達が心配を始めてゐるさうである。事程左樣に此頃の英國紳士は頭の尖端から足先まで、何から何まで華やかな人目を惹く色合ひの服裝をしてゐるとの消息通の談話である。

シエークスピーアの色合ひに就いて、豐ではあるが浮薄なけばけばしいのとは違ふと誇つた言葉などはもう何時の時代にか忘れられて、近頃の英國紳士の色の好みは餘程華やかな伊太利人の傾向に近寄つて來てゐると云はれてきた。

然し此傾向はもう早くから室内で用ひられるバスローブと云つた風なものゝ上には現はれてきてゐたと云ふ事である。處が此頃では外出着に此變化が鮮やかに見留められる樣になつた。而して英國の紳士は暗默の間にお互ひに

『動物の王國では孔雀でも虎でも獅子でも皆男性に當る方が毛色でも羽色でも其他の何でも勝れて人目を引く程美はしく惠まれてゐるのに、人間社會では何故女の方ばかりが美々しく裝ひ飾つて醜い姿を僞らねばならないのだ』と睨み合つてる樣に見ゐるさうな。然し唯一つの是等紳士が變へる事を好まない衣類がある。其はかつきりとした白と黒とのオールドスタイルで却つて人目を引くイヴニングドレスださうな。

二つの寶物

綠玉印度に歸る

英京ロンドンのヴイクトリアアルバアト博物館に保存されてゐた二つの寶物が此度改めて元の古巣の印度の博物館へ返される事となつた。

此寶物は千六百五十年前後に大蒙古帝國の皇后（千五百廿六年頃バベルの印度に創建された蒙古人種の帝國）シヤフアハンの爲に製作されたものであるが千七百三十九年デルハイ掠奪の後、他の寶物と共にペルシア、アフガニスタン、ナデイルシヤア等の君主連に奪ひ去られたのである。然るに千八百十三年ラホールでシヤア スージヤ がランジツ シング まで此度の二つを持ち出したのが、千八百四十九年時の總督 ロオド ダルハウジーに買ひ取られて其娘に與へられたのであつたが、其死後此二つはロンドンの博物館に保存される事になつたのである。

此二つの寶物は各々一つの石から刻まれ、一つはエメラルドの弓形のリングで、張り切つた弦を切つて放つたとき、左手の拇指を保護する樣に作られてゐる。他の一つは同じくエメラルドのトイレツト カツプで、紅玉をちりばめた細工が施してある。

鮮人を斬る

治療費を請求す

華盛頓の相生旅館に働らいてゐた立花某は同館に出入する朝鮮人某と口論の結果刃物を持て斬りつけ傷を負はせたが双方友人の仲裁で和解した。其後朝鮮人の傷が意外に深手で入院治療する事となつたので鮮人仲間が被害者を後援して治療費强請の紛擾を再發したから加害者立花は事面倒と見て當地へ逃げてきたが、朝鮮人等は總領事館へ出頭して正當の措置を執る事を懇願したので領事館から日本人會に依頼したとの事であるから不日無事に落着する見込みであると云ふ。

▲讀者の聲▼

趣味の變遷

淺井觀涯

先頃の事であつた、僕が上町を手ぶらで歩いてると、見ず知らずの米人が突然横合から『カメラはどうした？』とからかい半分に尋ねかけた事があつた。成程彼等の目には吾々日本人にはカメラが必ず附物の樣に見ゆてるのも無理はない。實際曾ては何處で會つても日本紳士は是をぶら下げてゐた。甚だしいのは自分の體よりも大きい樣なのを麗々しく革のケースに納めて得意然と大手を振つてゐるのは如何にも他目には見苦しかつた處が今では此風は段々新來の連中に限られる樣になつて來た樣子で、滯米の一日を重ねて所謂米化したお歷々には、最早此位の嶋國的スポオトに飽き足らぬ樣になり、漸次サンデーペーパアの繪に見る世界的スポオツメンの仲間入りをしようとする樣になつて來た。從つてお得意の寫眞器もいつの間にかゴルフ道具やラケツトに變り、又頗る出來榮ゐの善くない國產の洋服がスマアトなアウテングと化り、前よりも氣が利いた日曜の一日を送らうとする、威勢の善い同胞紳士を此處彼處に見受ける樣になつたのは、慥に此方面に於ける一段の進步と言はねばならぬ。尚此程度で滿足のできかねる下町の連中には、更に自動車熱や自動艇熱が盛んとなり、ヤンキーにも劣らぬ快遊を試んと意氣ごんでるのがある。最近にも正金銀行では長島の某灣近くに壯大なクラブを建て、凡ゆる娛樂機關を整へて行員の慰安に努めてゐるが、尙ほ快艇も浮べ若手連中は遠く太西洋を乘り廻はす計畫ださうである。又某々商會も自動車を買入れて日曜を市外へ遠く乘り出し路傍に佇んでる田舍娘に徒ならぬ感想を與へてゐる。其他藤本銀行の連中も亦先頃から自動車に自動艇に『何？米人に負けるか！』とばかりに海に陸に風を切つて、日本人はカメラ以外に娛樂の道を心得ぬと定めてる米人共を驚かしてるのは痛快である。殊に最近僕に特別印象を與へた一事は、先月の休日にサウンドに面する某海水浴地へゆくと、黑山の樣な群集と、數ある自動車との間をものとも爲ずに清洒なビーアスカアを單獨で巧妙自在に操る米人にも珍らしい程の同胞美人を見た事である。是は海邊まで夫君を送つて來た某令夫人であるが、群集も常ならぬ大和撫子の一輪名花に度膽を拔かれて見惚れてたのは痛快であつた。

故笹原サダ子

葬儀決算報告

故笹原サダ子死亡に際し辱知各位の御厚志に依り葬儀万端無滯相濟せ候段篤く御禮申述たく茲に寄贈者諸彥の芳名を錄し併而收支の途を御報告申上候

寄贈者芳名

百三十弗エチ エチ ウエーハン▼二十弗山崎（强）▼十弗宛河添、半田（祐）▼五弗宛土生、山崎（彌）、相良、川口、玉置夫婦、吉田（吉）、中嶋夫婦、前山夫人、安保、福住、岩本（金）、柏原▼三弗宛新乃、吉田（四）青柳、池本、野津、中村（源）藤田信子孃佐久間▼二弗半柴田▼二弗宛吉川、河合、田中（石）高橋、西山、三好、中嶋、橋本妻重、日名子、神近（兄）、奈良、橋本松、奧村、神近（弟）關、福嶋、森（音）鈴本、村上孃、增田▼一弗宛廣谷、佐伯、東山、高安、長谷川、久松、澤田、　合計三百廿三弗也

收入　四百卅三弗廿八仙
內譯　寄贈金　三百廿三弗
故貞子所持金百十弗廿八仙
支出　二百七十八弗七十八仙
內譯　葬儀社　百七十八弗
廣告料　二十弗
電報及郵稅　三弗五十仙
牧師、車代等　二十弗
花代　十弗
諸雜費　三十七弗廿八仙
差引殘金　百五十四弗五十仙

右相違無之候尙殘金は故人實兄笹原角三郎氏へ送金方取計らひ仕候

友人總代　河添村治　土生茂太郎　山崎彌三郎

關税改正と米國市場【下】

徴税の基礎變更は日本品に對して大打擊也と地主延之助氏語る

輸入品課税の基礎を米國市價に置くべしとの議は主として製造家側の意見を代表し居り、各地方の製造家は或は製造家協會の手を藉り或は各自選擧區の議員に肉迫して熱心なる運動を開始したる結果フォードネイ案に採用せられたる次第なり。昨今の情報に依れば大統領ハアディング氏の如きは之に對して内潮を與へ殆ど確定的勢力を有すと傳へられたるが昨今は大統領の態度も變更されたりと信ぜらるゝ點あり、大藏省税關々係專門家中到底實行困難なりと主張する者多く輸入業者は單に實行困難如何よりも課税の割合奔騰すれば突飛に輸入品の價値を高め到底米國市場の需要を滿すを得ざるに至るべく、他面從來比較的薄利に甘んじ居たる輸入業をして危險なる投機的事業たらしむるの不慮の損難をも生ずるに至るべし。

今次の關税法草案第四章第四百二條に於て『アメリカン ヴァリュエーション』の定義を下し居れるが、此定義其ものゝ解釋さへ未だ區々たるを免れざるの實狀なり。而して右明文を意譯すれば即ち『價格とは輸入されたる商品の輸出當日に於ける値段――米國の主要市場に於て之と比較若くは競爭し得る米國々産が普通商業の常則の下に總ての購買者に對し、其液體なると固體なるとを問はず包裝蓋裝容器にて荷造られ通例卸賣數量を以て賣渡さるゝ値段――の謂なるが、斯の如きは商品の輸入せらるゝ毎に果して『比較』し得べき商品なりや又『競爭』しつゝある商品なるやの解釋の異議を生じ、係爭事件百出し商品は税關倉庫に堆積さるゝと共に税關事務官及び助手の如きも非常の多數を要し、新倉庫の設備等を考量すれば莫大の經費を要すべく、米國内地製品中輸入品と價値するも價格の意味に於て比較し得ざるもの多々あるべく、競爭品と稱するも或る意味にて綿製品と絹製品と市場に競爭するの事實ありとせば如何。

畢竟米國市價を基礎として徴税せむとするは不可能なりとの説有力となりつゝあり。然れ共關税商議委員會には新たにポッタース協會々長ボージアス氏の任命せらるゝあり、ポ氏はフォードネイ氏の最も信頼し居れる人物にして製造家としての立場より頻りに米國市價制度説を主張し居り、亦紐育税關に於ける專門家にして輸入品の價値比較報告委員長なるジョオージ シー デヴヰス氏の如きは一種の妥協案を提出し、凡ての比較し得る商品に對してのみ米國市價を基礎として課税すべしと論じつゝあり、上院財政委員會にてもフォードチイ案は五里霧中にあるの狀態なり。孰れにせよ日本品の立場より觀れば『アメリカン ヴァリュエーション』の制定は大打擊なるが、近來滔々として米國市場に殺到する獨逸品は非常の勝味を有するが故に遂に米國市場を占領するのみならず、世界の市場に翺翔し大戰の創痍を醫しつゝ商戰場裡の捷利者たるに至るべきポッシビリティを有し居れり。

上陸不許可

無旅券なる為め

去月下旬亞弗利加ポートエリザベス港より着紐せる瀛船にて長崎縣人川口友三郎なる同胞桑港に赴くべく上陸せむとしたるも、旅券を所持せざると宿痾全癒し居らざる上携帶金少額なりとの理由の下にエリス島に抑留せられ居り、紐育移民局審理課に於ては去る十一日取調の結果發航地に送還するか、

――然らざれば日本に送還するの外なし――

と決定したり。但し華府に於ける勞働省に上告して再審を仰ぐを得べきも事情如何なるべき乎と云ふ。右に就き斡旋せる某氏の語る處に據れば同人は本年四十二歳、約廿一年前旅券を所持して桑港に至り同地に於て海員となり料理人として南米、濠洲各方面に赴きたることあり、昨年六月下旬ポートランド港にて古倫比亞リバー號なる

――瀛船の乘組料理人として南亞弗利加――

に於けるポート エリザベス港に赴きたるが、港内に碇泊中材木の荷役に際し右脚を材木と氷庫との間に於て挫折せられたる爲め同港に於て下船入院治療の止むを得ざるに至り、約四ヶ月半病院生活を繼續し創痍略全快したるを以て歸米せむとせるも便船なかりしに依り更に空しく二ヶ月同港に滞在し、

――本年七月に至りて米領事の證明を得漸く着米したり。然るに同人は海員として就働せず、桑港に到りて尚ほ創痍を治療する目的にて米貨五百弗を携帶し居たれ共紐育移民局にては旅券紛失の證左なく、且つ五百弗位の少額にては半ヶ年の休養は覺束なく結局パブリック チャージとなるべきを憂ひ上陸を許可せざるものなりと云ふ。

牧師更迭説

一派の暗中飛躍

會館の設備無く寄宿部を有せず、殆ど衰微の極に達したる當地美以教會が加藤牧師の就任以來婦人部清話會の活動を第一着手として家庭傳道、家族會員の結合を臻し亞いで柳原資丕氏を會長に推して美以教會青年會を設立して青年教徒會員の糾合に力めたる結果、先般西百八丁目に宏壯なる會館を購入して寄宿部其他の設備を有するに至りたる短期間の發展は一に會員關係者の努力に負ふ處多かるべきも主として加藤牧師夫妻の獻身的盡瘁の賜なるは周知の事實なり。然るに最近に至り同教會と直接干繫深く且つ紐育同胞基督教徒間の重鎮を以て目せらるゝ某々氏等は曩に加藤牧師夫人が宿痾加療の爲め喧騒なる紐育よりも寧ろ閑靜なる地方教會生活を欲する意嚮を有する旨語り歸朝の希望を洩したるを機とし、好意的辭柄の下に加藤牧師を罷めて敏腕の稱ある島津牧師をシカゴより招聘せんと畫策し暗々裡に運動中なり。現下の形勢にては結局圓滿紳士の好典型なる加藤牧師は一部野心家の犧牲となり結局同教會牧師の更迭を視るに至るべきも、斯の如きは獨り忠實溫厚なる加藤牧師の功績に酬ゆるの道に非ざるのみならず、會内の結束を弛緩し且つ教會以外の同情を失ふべきを以て此種の運動は未前に防止し度きものなり云々と一會員は語り居たり。

波斯丸運賃

他船よりも低廉

東洋瀛船會社太平洋航路船波斯丸(九千噸)は同社新式乘客船春洋、大洋、高麗丸級の巨船に比し船體矮少なるより乘客運賃の如きは特に低率を以て取扱ひ居れるが、今回同社紐育出張所より發表せる來る九月六日桑港發同船一等乘客運賃は左の如し

	自桑港	自ホノルヽ
横濱	二百廿六弗	二百〇三弗
神戸	二百卅七弗	二百十四弗
大連	二百六十九弗	二百四十六弗
香港	二百九十三弗	二百七十弗

因みに波斯丸は二等船客を搭乘せず、且つ三等船客は東洋人のみと制限し居れり。

專賣事務局開設

大藏省煙草專賣局にては從來南部リッチモンド地方に駐在官を置き原料煙草の購買、撿査等を行ひ居たるが、市場の關係等を參酌し當市ブロードウエー六十五番館元三井支店の一部を借受け、專賣局參事末次政一氏主任となり目下リッチモンドに在る馬場堅吉氏も紐育に駐在することとなるべく執務開始は今秋頃ならむと云ふ。

駐日大使の着紐

新任駐日米國大使チャーレス ビー●ワーレン氏は去る十一日太西洋市を經 來紐數日滯在する由。因みに氏の赴任期は十月前後ならむと傳へらる。

幣原大使の弔電

前韓國統監府顧問たりしラッド博士の逝去せる由は前号所報の如くなるが、幣原駐米大使は本月十日付を以て頗る鄭重なる弔電を未亡人に寄せたり。

●藤巻太一氏 鮮銀紐育主任、本月廿三日出帆の便船にて渡英歐洲漫遊の後十月頃歸朝の由

●東儀一氏 新任住友銀行當地支店員、本月十四日桑港經由廿日前後着任の豫定

●大島堅造氏 住友支店員、目下旅行中なるが本月廿三日の便船にて渡歐の上歸朝する由

●與倉海軍大佐近況 先般歸朝せる海軍技術本部第三部長、咽喉病に罹り目下加養中なりと

●山本海軍中佐 華府駐在武官新造輕裝巡洋艦北上艦長に補せられたる旨入電ありたり

●海軍技手動靜 當地海軍監督事務所員たりし技手新谷基夫氏は本日出發歸朝◆同技手吉田憲太郎氏は當地詰として九月十日頃着任の筈

●小田島修三氏 神戸鈴木商店技師、滯紐中の處十八日ベレンガリア號にて渡英の由

●妻沼夫人 建築家妻沼巖彥夫人は今週月曜日シーアイルシティに避暑、九月中旬頃歸紐の豫定なりと

●來紐數件 關西信託會社々長山口謙四郎、山口銀行總務課長加藤正男、東京門倉商事會社重役門倉精一の諸氏は歐洲諸國を歷遊視察し過日ヲリムピック號にて寄紐ホテル●ペンシルヴァニアに投宿中なるが九月十七日桑港出帆の大洋丸にて歸朝の豫定なりと

●三井養之助氏追悼會 當地三井物産會社支店にては過日逝去せる三井養之助氏追悼會を催すべく昨日山田了然師を招聘し同事務所に於て店員一同の燒香供養あり、三井辨藏氏私宅に於ても十一日夜山田氏勸經の下に鄭重なる回向ありたる由。

●河添料亭臨時休業 勤勉無比の評ある河添料亭は秋季擴張準備の爲め來る十五日より本月末迄臨時休業の上九月一日より再開の由。

●伊藤洋服店大賣出 五十三丁目とレキシントン街角なる同洋服店にては秋冬向きの新柄服地到着せるより、邦人の便宜を圖り特別廉價にて注文に應ずる由

●井上昇氏 井上角五郎氏令息ジョンス ホプキンス大學電氣科に在學中なりしが、今回同校を卒業し京都帝國大學工學部助教授に任ぜられ來る十八日當地出發のベレンガリア號にて渡歐の上歸朝の豫定なり

●西村檜崎二氏 東京日々新聞整理部長西村公明、外事部副部長檜崎觀一の二氏は歐洲視察を了へ、歸朝の途次本日着港すべきカアマニア號にて寄紐の筈

●石村誠一氏 東京日々新聞記者、本月八日英國より着紐

●飯田九州雄氏 横濱税關總務課長、去る八日來紐華府經由歸朝する由

寸善尺魔

一代の酒豪帝國興信所長後藤武夫氏の令弟で小酒豪の後藤大佐は威ありて猛からざる軍人だが◆禁酒令勵行の昨今ファイヤアウォーターの供給儘ならぬを慨し、劍を撫でずに唇邊を抓つて無聊を嘆つて居る◆萩桔梗の花が咲いて秋風が巴士遜河畔に立ちかゝらうとする昨日今日襯衣の釦が放れたり、靴下に豆鐵砲位の穴が開いたりするのを睥睨し乍ら◆ツクヾヽ孤獨の味氣無さを感ずるに至つたさうだといふ噂さを聞いて同情に富むだ男が海軍本省の某高官に電報を打つて大佐の苦境を救ふと云ふさうな◆財務官の田昌閣下は單に財政通であるのみでなく博識篤學の君子であるが、米人の雲を突く様な男達から往々ボーイ扱にされるさうだが◆洒脫な田閣下は憤慨する代りに冥想一番して精神修養に資して居るさうだ、玆に於て京童窃かに閣下を太閤樣と呼ぶ蓋し故ある哉と感服し居る人があるげな◆總領事の熊崎さんは眼鏡を掛けて居るけれども、慌て者の米人は正金の柏木さんと間違へるさうだ◆尤もデップリした體格と圓滿な顏貌が似て居るのみでなく併せてお若いのに禿然として御座る腦天が酷似して居る爲めださうで、間違へる方も強ち無理ではないといふ評判だ◆在紐の法學士は數十名に達して居る、住友の今村御大が一番先輩であるさうだが、御大の玉齡は未だ『人生五十功無きを愧』る程でもないから◆恐らく法學士の平均年齡は卅八九ではあるまいか、近々取調べて見ては如何と云ふ閑人もある◆其處で今村御大は熱心な登山家なので夏の間は山靈水神の加護ある魔法泊湖畔に在つてウヰークエンドの銷夏法として居る◆軍備制限問題や極東問題を抛つて置いてメインの海濱に漁夫生活を學むで居る家永博士からは昨年の様に巨鱗を獲たと云ふ様な吉報が無いので早合点をする男が『毎年漁り過ぎたので今年は種切れかな』と噂して居るげな。

日曜説教

▲紐育日本人教會 今村牧師 題『十字架上の七つの言葉』

▲第一美以教會 伊藤平次郎氏 題『帝國將來の使命に就て』

Published and distributed under permit (No. 111) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 751. WEDNESDAY AUGUST 17 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Mizuno, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 21, 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

支那の管理〔上〕

紐育新報

本月八日華盛頓に於けるパブリック レッジャー紙特派員ワイル氏が米國政府の對極東及び太平洋政策を揣摩せる電報は米國に於ては未だ著敷問題となり居らざれ共該電報の日本に到達するや各新聞は何等の調査研究をも爲すの遑なきに拘らず相亞いで熱狂的に之が反對意見を發表したるものゝ如し――別項本社特電參照――日本の新聞論調が巴里、羅馬式なるは今更事新らしく言ふ迄もなき所なれ共、吾人は先づ此の如き電報の目的を吟味し然る後に冷靜なる批判を下すの至當なるを信せずんばあらず。

蓋し該電報の骨子は支那を經濟的國際管理の下に置きて門戸開放、機會均等の實を擧げむとすと云ふにあり、〔一〕支那が不可侵の宗主權ある旨を宣言し港灣の支配、列國勢力範圍、公共機關の讓與等行政的主權及び治外法權を包含する各種の利權を支那に恢復せしめ、〔二〕政治的には支那の獨立を認識するも經濟的には外部の援助なくして其獨立領土保全を完ふし得ざるを明確にし〔三〕此目的に副はむが爲めに恒久的なる支那關係國際會議を設け其の同意なくしては如何なる條約租借、讓與をも承認せず〔四〕門戸開放機會均等の明文と精神との實現を謀るべく監督し〔五〕合法的手段によりて列國に屬する通商經濟、産業又は宗敎上の企業は沒收干涉若くは廢棄を受けず〔六〕日本が過剩人口の處理を爲すを當然なりとして人口稀薄なる亞細亞大陸に發展するを是認し、〔七〕日支兩國は兩國の領土に於て他人種の移民を禁ずるを得又外國實業家及び智識階級者の入國を適當に制限し〔八〕日支兩國以外の列國は日支移民の入國を禁止するも智識階級者の入國を拒否し得ず、〔九〕支那關係國際會議は支那の內亂に干涉せず〔十〕日本の經濟的及び移民の發展を認容せられたる地方に於て機會均等門戸開放の主義が侵害せられたる時は國際會議は之を調査するの權能を有すと。ワイル氏の電報は右極東及び太平洋政策に準じ以上各点の協定を以て軍備制限の前提なりと附言し更らに米國當局者は日本が布哇、グワム及び菲立賓の軍備制限を主張するとせば日本自身は小笠原、沖繩並に澎湖島の軍備を、英國は香港、新嘉坡の軍備を制限せむことを期待すべしと云へり。

吾人はワイル氏の電報が格段の反響を米國言論界に與へざりし所以を一顧して其目的の敵本主義に在るを推斷すると共に華盛頓を中心とする國民外交の先驅なるを感ずる者なれ共政治的に獨立の能力なく、經濟的には既に破産者たる支那の爲めに早晩後見者又は破産管理人の必要なるを痛感することを切なるが故に此機會に於て支那の國際管理問題を研究するは興味頗る多きを信せずんばあらず。

第二回國際聯盟代表任命

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

駐英大使林權助男、駐佛大使石井菊次郎子、駐白耳義大使安達峰一郎氏は第二回國際聯盟總會日本代表として任命せられたる旨發表せり＝十五日發

華府會議と日本特派使節

來る十一月十一日を以て華府に開かるべき軍備制限會議に出席すべき日本の特派使節は列國使節の顏觸れに準じ未だ確定せざれ共駐佛大使石井菊次郎子爵並に駐米大使幣原喜重郎男爵の二氏は對米交涉に數度の經驗あるに依り代表員として任命せらるべく、海軍代表としては現任海軍大學校長加藤寛治中將呼聲最も高く大佐上田良武氏は隨員たるべしと期待せられ居り、陸軍側にては管野尙一中將を代表とし少將佐藤安之助氏隨員たらむか＝十二日發

西比利亞交涉大連に開催

西比利亞よりの日本兵撤退及び通商開始交涉は日本の代表委員、齊多代表委員及び浦塩假政府委員等會合近々大連に於て開催する豫定なり＝十三日發

紡績會社合併と製麻繰短

富士瓦斯紡績會社と大分紡績會社との合併談は漸次具体化し近々假契約を交換すべく亦富士瓦斯と中津絹絲紡績會社との合併も現に交涉進捗中なり＝十二日發

日本製麻會社、帝國製麻會社並に日本麻絲會社にては製麻工業會を組織し生産制限の爲め三割程度の繰業短縮を實行するに決したり＝十三日發

商船會社々船長春丸沈沒

大阪商船會社々船長春丸（登簿噸數一七二九噸）は瓜哇より歸航の途次琉球沖に於て颶風に遇ひ遂に沈沒したるが船員一名漂着したるのみにして船長以下四十五名行衛不明の儘なり＝十三日發

備考　右に關し大阪商船會社紐育出張所々員の語る所に依れば長春丸は目下他に貸船となり居れるが、南洋航路の朝鮮丸（三二〇九噸）にあらざるかと云へり

新男爵前田正名氏の逝去

貴族院議員前田正名氏は本日東京に於て逝去したるが勳功に依り特に華族に列し男爵を賜りたり＝十二日發

備考　前田男爵は島津藩士前田善助氏の六男にして嘉永三年鹿兒島に生れ、少壯京阪に出でて國事に奔走する所あり明治二年佛國に留學し巴里公使館二等書記生たり次で歸朝し勸業寮御用掛となり、巴里大博覽會事務官長、佛蘭西總領事、大藏農商務省書記官となり海外貿易の爲め盡瘁する所鮮からず明治二十二年黑田內閣當時農商務次官に陞進したるが、第一次山縣內閣成立の當時陸奥農相の下に在るを潔とせず辭して野に下る爾來全國を歷遊して實業の發展に努力し前田行脚の名あり、後五二會を起して專ら貿易の進展、産業の振興を提唱したり、薩閥出身者なるに拘らず政治的には寧ろ大隈系統たりき

東洋拓殖會社の南洋租借

東洋拓殖會社にては南洋ボルネオに於て向ふ七十五ヶ年間一万二千町の土地を租借し、水田經營、護謨栽培に着手する計畫なり＝十二日發

物價騰貴は政策の結果乎

東京朝日新聞は社說に於いて近來の物價一躍騰貴の傾向を生じたるは政府の金融及物價政策の結果なりと論せり＝十三日發

半期棉花消費九十七萬俵

大阪に於ける紡績業者聯合會の調査に據れば全國紡績會社の上半期棉花消費高は九十七万千六百五十四俵にして繰業短縮の結果昨年同期より八万二千四百〇五俵減少せり＝十二日發

瓜哇糖歐洲行運賃値上げ

瓜哇より歐洲向き砂糖運賃は此程二十七ギルダより三十二ギルダに引上げたるが目下砂糖需要期前なると船腹不足の爲め更らに四十ギルダに引上げたり＝十三日發

國際管理論の巷說

支那の無能を是認する

と最近故國輿論沸騰の傾向

費府　パブリック レッジャー紙華府特派員ワイル氏の米國は支那の經濟的國際管理を提議すべしとの電報到着するや日本に於ける各新聞は概して反對の意見を發表し、該提議は米國が日本の極東に於ける活動を防遏し支那に於ける利權を阻害するの策なりと論ずるものあり＝十二日發

國民新聞は米國の支那國際管理提議に對する政府部內の意見なりとて『日本は日英米佛四個國を以て常設諮問機關を創設し列强の勢力範圍、特殊利益等を放棄し

侵略政策を執らずして專ら支那

の領土保全、門戸開放並に機會均等を尊重し一面に於ては司法權の確立等支那自立の助長に盡瘁し以て南北兩政府の統一、軍備の撤廢、財政及び內政の整理を勸告し若し支那自身及び列國の利害を侵略せらるゝが如き事態發生の際は列國に於て協議の上對策を講ずる筈にして日本の方針は飽迄支那の宗主權を尊重し米國の提議とは趣を異にするものあり』と報じたり。尙ほ中外商業新報は『支那は今次の米國提案に對して大に失望し全國の輿論に既に親日傾向を帶ぶるに至れり』と報じ、東京朝日新聞は日本海軍にては華府會議に於て

單に太平洋の軍備を撤廢するの

みならず米國海軍の三年計畫中止を提議し米國にして之を承認せば日本は八八艦隊の建造を中止すべしと觀測せり＝十三日發

備考　ワイル氏の架電に關し米國に於ては冷々淡々たるのみならず華府政府よりは何等の提議をも試みたる事實なく東京諸新聞紙の所論に對して寧ろ意外の感を抱き居るものゝ如し然るに十五日東京發聯合通信は讀賣新聞所報なりとて米國の提議が閣議に提出せられ居るが如く報じたれ共未だ信を措くに足らず

英愛協議

英國提議內容

英愛平和交涉は英首相ロイド ジョージ氏の愛蘭分離提議拒絕に依りて再び行惱みとなりたるが英國政府は今夕下院に於て尙今後交涉再開の途開き居る旨を聲明し居れば前途は一道の光明を存し全然悲觀す可きのみにあらざるが如し。英首相が下院に發表せる

英國側の提議な

るものは南阿首相スマット將軍の手を經て同將軍の南阿歸還の前日八月三日附を以て愛蘭共和國大統領イーモン デヴアレラ氏に傳達せるものにして英國は之に依りて愛蘭の完全なる英領自治支配權の承認を提供したる頗る讓歩的のものにしてデヴアレラ氏も英國提案の數項に對しては贊意を表明したるも愛蘭共和黨は根本主義に於て之に滿足せず全然的の分離案を以て回答せる次第にて斯くては兩國の滿足なる解決を見る迄には尙ほ幾多の曲折を經可きが一方英愛平和問題にはアルスター一派の特殊事情もあり旁問題は更らに幾段の複雜を加へ居れるも英政府が今後如何なる方法を以て該問題を解決す可きかに就き英國朝野は甚大なる注意を以て觀望しつゝあり。尙英國政府が愛蘭に提供せる自治權內容は左の如し

英蘭の提供條件

【一】英領自治支配權を完全に承認する事

【二】稅制及び財政權の完全なる自治制を承認する事

【三】愛蘭の國內防禦用兵員及び巡警吏の支持權を承認する事

【四】愛蘭の郵便制度及び敎育制度の支持權及び産業管理權を承認する事

英蘭の要求條件

【一】愛蘭沿海を英國海軍にて管理する事

【二】適當なる數員を限度し英國兵を愛蘭に駐兵せしむる事

【三】英國の防禦及び通信航空機關の愛蘭駐在を承認する事

【四】愛蘭は英國に對し關稅又は通商制限を設けざる可く同意する事

【五】愛蘭は大英國の現存債を分擔を承認する事、但し右分擔額は更らに調訂委員に依りて定むる事

愛蘭國會

ヴ氏開院演說

デール アイレニアン　愛蘭第一議會開院式今日當地に於て擧行せられ大統領デヴァレラ氏閣員全部と共に開院式に參列し一場の演說を爲し、英國との交涉經過に論及したる後愛蘭の絕對的分離要求を聲明したるが、演說中デヴァレラ氏は愛蘭人が承認する政府は現存デール アイレニアン內閣及該議會なるを主張し愛蘭の對英根本政策はマーシーア大僧正が獨逸の白耳義侵略當時に發表したる『國外よりの一切の干涉管理等を拒絕』するに在りて米國獨立宣言と同意義なる旨を力說して多大の喝采を博したるが愛蘭政府の各省報告等は明日を以て上程せらる可く外務卿及び內務卿の報告等は既に脫稿して閣議を經たるものゝ如く信せらる。當日ダブリン市街頭裝飾を施さず護衛兵員等の配置なく簡素平穩の裡に開催せり＝ダブリン十六日發

佛國首相

華府會議參列

ハアディング大統領の軍備制限極東太平洋會議招待通牒に對する佛國政府の公式承諾回答は昨夕華府國務省宛にて電送せられたるが首相ブリアン氏は駐佛米國大使ハリエット氏に對し今秋の華府會議には首相自身出席すべき旨米國政府に通牒せりと語りたり＝巴里十六日發

五國會議と日米名士所論〔六〕

國民外交の眞價と當局者

少壯實業家　アール　エス　チー氏

僕の如き乳臭兒に對五國會議の意見を徵するのは恰ら石から血を絞らうとするに似て居る。乍併平生敬意を拂つて居る貴社から態々來訪された以上一言なくして已む譯には往かぬ。僕の言はむと欲する所は恐らく先輩諸子の既に言ひ盡した所であり又は言はむとしつゝある所であるかも知れぬが此會議を善用して日本の公明なる意志と態度とを完全に列國をして諒解せしめねばならぬ点である。從來日本の國際的行動に對しては非常の曲解若くは誤解を列國及び列國の國民から浴せられ居たことは如何に暢氣な官僚氣分に滿ちた『餅屋は餅屋』を以て誇りとしつゝある

外交官でも否定

することは出來まい。就中米國及び米國人の對日觀が如何に惡化しつゝあるか而して此惡化の傾向が如何に兩國の國交を傷け他の列國をして中傷離間の好機會を得せしめたかに想ひ及ぶならば此際緊褌一番するの必要を痛感せざるを得ぬであらう。僕は現代の國際案件を處理せむとするのにマキャベリズムを用ゆるを指彈し唾棄する一人である双互に狡智を競ひ奸策を弄する春秋戰國時代式外交は百害あつて一利がない。誠意の無い彌縫的外交は破綻白出の素因であることを先以て考へねばならぬ。乍併之と同時に

樽俎折衝の間に

適當のタクトを要するのは當然の次第である。特に會議を開いた當日當座に臨むで正々の論陣を張るのは勿論であるけれ共、會議以前に豫備的外交の必要であること、並に會議中更らに圏外に於ける遊擊隊の活動の最も有効であることを忘れてはならぬ。是れが適正な意味での國民外交と云ふものである。霞關の賢明なデプロマットは平生勉めて『國民外交』を反覆して高調して居る樣であるけれ共。克く其裏面の消息に通じた者の云ふ所に依れば偏狹な唯我獨尊の思想に囚はれて到底餅屋以外の素人などと提携協調する雅量などはなく、支那人の事大思想を嗤ふ癖に御多分に洩れない

自屈自卑の連中

のみである。斯の如くして果して克く『國民外交』の實を擧げ得ると考ふるならば彼等は痴人の樂園に逍遙しつゝある者である。茲に於て僕は先づ豫備的外交の一例として最近パブリック レッジャー紙の華府特派員ワイル氏が發した所謂米國の提案たらむとする支那の經濟的國際管理論を指摘するのである。ワイル氏の通信は單に國務省の方針を揣摩忖度した臆說ではなくして、一種の『フヰラー』である。米國の國民外交の一端を示したものである。ワイル氏の報道が果して那邊まで米人自身の共鳴を得るか、支那側が如何動いて來るか、日本の輿論が如何激發して來るかと

測知する一方法

と觀て然るべきである。即ち來るべき會議の豫備的外交の發露であるが。日本は自發的に、活動的に斯る國民外交を行ふの勇氣と機略と機關とがあるか如何會議以前に於ける支那側の猛烈な運動は今より豫想されるが例の如く袖手傍觀、御察被下主義屈原の獨醒主義を標榜して居れば會議中に於ける米國の輿論は必らずやウヰッテ對小村の歷史を繰返して、米國々論の包圍攻擊を被り、折角極東平和維持の名論を吐露しても、日支提携國是を唱導しても、日英米協同を說いても列國からは『狼の法衣』と看做され、散々の体裁で

榮螺の殼の內に

逃げ込むの外はなからう。蓋し誠意は自然に出でなくてはならぬ。外交的に誠意の推賣をしたとて誰が三文を拂ふ者があらう自己の誠意を徹底せしむる必要上對手を信服せしむる方法と手段とが必要でなくて如何するのであるか、單純に誠意さへあれば對手が直に其誠意を理解すると考へる樣な學究や、君子や、リングキストは外交の矢面に立つべき資格はない。要は如何にして誠意を理解せしめ同時に共存、共榮の原則の上に都ての國際問題を解決すべく努力すべきである。當局者の國民外交に對する狹量と、近眼と、無自覺とは僕の深憂とする所である。

二万人に近いコーラス娘
舞臺の光に憬れて
家庭からステージ迄の徑路

此紐育には一万九千から二万の間を往復するコーラス ガアルが居る。其中の四割は直接家庭からステージへ初目見ねをした連中で、殘りの六割は種々の經歴を經てきた女達で、先づ其中の三分の一は大抵ステージに立つ前に相應のコーラスガアルとしての修練を受けてゐたと云はれ、殘りの三分の一はブックキーパアであつたりステノグラファアであつたり、是亦種々の職業にたづさはつて居た人々で中にはハイスクールの教師をしてゐたと云ふ様な女もゐるといふ事である。家庭から直接にステージにきたと云ふ姫達は普通地方出身者が多く、所謂將來の幸福出世なるものを目當てに集まつてきたのが多いさうである。過日或る會社専屬の八十人のコーラスガアルに就て調べた處に據ると、四人はステノグラファア、四人がマニキユリスト、四人の電話交換手、二人の給仕、一人の髪結ひ、殘りの大部分は小さい時からコーラスガアルとしての修練を受けてゐたものとか、ダンサアとしての訓練を受けてゐた者で、家庭から直にきたものは殆んど無いと云つてよい。其から今のコーラスガアルは世間の人人が信じたり想像したりする以上に教育されてるものが多く、先の八十人に就て調べて見ても其中の二三人はハイスクールの出身者で、四五人はハイスクールの教師の經驗を持つてゐる人達である。中には圖書館に働いてゐたと云ふのもある。四個國の國語位を自由に話したり

文字上の造詣仲々淺からずと云ふのもゐる。女給仕などからステージに立つ様なものゝ間には、大抵お見出しに預つたと云つた風の道筋を通る人の方が多い。現今ステージの人でカサリン ロシなども其一人で、最初は或會社の支配人から拾ひ上げられ、其美貌に目を惹かれたのがステージに立つやうになつた第一歩であつたといふ事である。美人美人と云つても、是等のコーラスガアルズは出身地によつて其美人様を異にしてゐるといふ事である。

米國で最も美人を多く産出するのはニューイングランドで、是に比べると南部は非常に落ち、中部ウエストは比較的多くを出すさうである。出身地を代表する美人のタイプを今ステージに居る人々の間に求めると、中部ウエストを代表してはシンシナテのバアバラ デイーン、南部出身ではエミリ ドランジ、太平洋岸出身のベテイ ウイリアムズ、東部出身ではダアル ジアアマンダ、殊に此女優は紐育娘を代表して遺憾無いと云はれてゐる。そこで一々の特徴を數へ上げるとなると、南部のタイプは普通、髪の色眼の色共にダアクで、人がらが優美、

姿態の魅惑に富む

でる處が最上の取り柄である。紐育のタイプは人間も顔も姿も何れかと云ふとしつかり物、キリツとしてゐて、人工的で、一々の顔の皺一つの表情も總て意識された處から出てゐて、自然を失つてゐる處に人工美が秀んでゐるのださうな。これに比べると西部の美人は實に無邪氣で自然で自由である。藝事も甘いし、舞臺上の効果も著るい。大抵髪はブラウンで眼の色はブルーでなければグレーで、斯うしたタイプのものは東部よりも中部ウエストに多い。初めから此社會では髪の赤い女を嫌ふ故もあらうが、また髪の赤い女はあまりにポピユラア過ぎる故に由るのか、とにかくステージに立つ女で髪の毛の赤いのは殆んど無いと言つてもよろしい程である。然うして一時大にもてはやされたブロンドは今は全く此社會に見られなくなつた。

物價下落の眞原因【三】

チエース國立銀行經濟部長
ベンジヤミン アンダアソン氏

小量貯藏の習慣

世界の生活重要品の需給狀態は平時に於ても殆んど其日暮しに貯藏額少なく、戰前英國に於ける普通狀態の現在食糧品の數量は六週間分の消費額を限度とし、全世界最大の富有を有する米國とても直接消費品の蓄積額は僅に三個月を支持するに足るのみの狀態であつて、世界は其物資蓄積額巨大なるに係はらず常に饑饉又は供給不足と相距る事遠からざる狀態にある。嚴密なる意味に於て世界は、鐵道橋梁、建築物、工場、機械類、家具、農具、美術館、博物館、學校其他各種の固定蓄積富源を除いては、直接消費物の貯藏は常に農工、漁、礦諸業の停止又は供給減退に依つて直接影響を被むる程度の小量貯藏狀態にあるので、産業の崩壞は（經濟界の恐慌を含まずして）直に最も痛切なる饑饉を顯出し得るのである。

大戰勃發と共に全世界を通じ五千万人の戰鬪員を各種産業界より徴集し、加ふる海陸の運輸力の過半は又是が爲に阻止せられたる結果として戰時の物價暴騰が顯出したので、此反對に消費額の急激なる停止又は生産の増加は貯藏額を急速に増進するから物價の暴騰を來すは自明の理である。千九百十九年の終りから翌年の初めに至つて物價の下落した眞因は實に其適例を示すものである。

歐洲債務四億圓

休戰後一九一九年五月迄の間歐洲各聯合國輸出バランスは米國政府の貸附金に依つて行はれたのであるが、此貸附金は五月になつて停止されたので、當時財政専門家の間には其結果として歐洲爲替の激落と共に、毎月四億弗に近い歐洲需用の塞止は直に米國内の物價の暴落を實顯するであらうと豫測したのであつた。

一九一九年六月果然歐洲爲替相場は可なり敏速に下落したが一方物資の輸入（歐洲への）は前述の豫測を裏切つて更に遞減する處が無く、財政通をして五里霧中に彷徨せしめたが、此疑問は一九一九年十二月に至つて氷解した。それは斯うである。米國政府が歐洲大陸諸國の爲替援助を停止したときに倫敦は其急を救ふべく其巨大なる金力を以て伊佛等を保護して必要なる物資を米國より輸入させたのであつた。即ち倫敦が他の諸國に比較して優秀な信用を米國に支持した事を利用して窮乏した大陸諸國の物資輸入を援助したのであつて、貨物は依然として大規模の輸送を續け同時に表面に顯れざる歐洲の流動債務が増加し一九二〇年九月十五日の計算に據れば歐洲は米國に對して卅五億弗の債務を負ふに至つた。爾來政府發表の輸出差額並に其他の決算表を商量して歐洲の債務額を計算すれば優に四十億弗に達するのである。

信用極度に達す

斯の如き莫大なる貸出が必ず一度は其限度に達すべきは當然の事で米國産業界にも遂に其時がきたのである。

過去六年間の米國産業界の狀態は單に歐洲の信用貸のみを基礎として生産を續けてきたので丁度製造業者が貸出信用の運轉を以て生産力を倍加し、好景氣の間は高率の價格で信用賣を繼續し隨つて其營業額も巨額に上つたのが、一朝其極度に達して所有資本亦涸渇し、顧客に對する信用融通不可能なるに及んで現金賣買に對して格外の投賣をすると同樣の徑路を辿つたのであつた。一九二〇年の終期に於ける米國の輸出狀態は此經緯を證明する。即ち同期に入つて歐洲輸出額は著く減じてきた。此輸出減少と前述物價下落の時期とを對比すれば此消息が明に知られる。

産業中心の移動

然し輸出入額のみに例て其全般を知る事はできぬ。最も顯著なる事實は戰後米國輸出の重要品は主として製造品食料品等の直接生活需用であつて、輸入品は主として原料品で是等の對比率は戰前よりも著く増加を示してゐる。即ち戰前には米國輸出品は原料品（天然の富源による）多きを占め、輸入品は歐洲製造品が最高位を占めたのであつた輸出入品が斯く轉動した理由は歐洲が世界産業の中心であつた時代は既に過ぎ同時に世界最大の原料品購入市場で無くなつたからである。

現在の歐洲諸國は主として農業復舊を競爭 一九二〇年の米國よりの食糧品輸入は一九一九年の其に比して稍退減してるが製造品の輸入は増加した。

一方一九一九年の終期から翌年八月まで歐洲以外南米、亞細亞諸國からの原料品が前例無き非常の勢を以て米國に輸入せられたが其額餘りに多かつた故米國の製造力は之を消化し得ざる狀態となり、製造費の昂上と共に製造品は奇蹟の如くに騰貴する珍顯象を呈したが、市場は原料品と食料品が供給過剩に堆積したゝめ價の暴落をきたし、惹いては全世界の原料品生産者の購買力を激減した。此の自然の結果として農家及び原料品生産家は時價に於ける製造品の購求を停止し、物價下落は製造家の崩壞を先驅として一般に及ぼしたのであつた。

産業平均の必要

世界は産業の平衡を必要とする。國民の經濟生活は物品生産が適度に於て行はれる時に於て順轉する。現在の憂とする處は供給過剩又は消費不足に由るのでは無くて歐洲の異常なる生産力消耗と是に伴ふ生産調節の錯誤に原因してゐる。歐洲が非常態であつた世界の生産中心の位置から落伍して世界産業の平衡を破つたからである。故に歐の生産的活動の復舊が最も必要なのである。是は單に歐の復活の爲のみで無く全世界の生産者消費者に取つ重大問題である。

現に米國では着々各種の調節が進捗して居り其完成の曉には米國市場は好景氣とは稱し難くとも少くとも現在より好き景氣を表はして産業は常態に復すると信ぜられる。而して眞の好景氣は歐の復舊を俟たねばならぬ事は勿論であるが、少なくともより好き景氣に到達する順序として米國の物價と生産費は更に調節を要する點がある。第一に製造品に於て他の物價の下落率に伴はぬから是を下落させるを可とする。勞銀、小賣相場、建築材、鐵道用具、鋼鐵、鉄等は既に調節の途に就きつゝあるが其中更に幾段の調節を要するものがある。尤も原料品中の或者は産業平衡實顯期に至らば現在の標準率より昇るべきものもある要するに商業復興と否とは米國に於ける物價と生産費を平衡狀態に復舊させる事に依て決せられる。斯くして物價復舊と生産費平衡に依 米國内の産業を調節し、同時に歐洲産業を復活して世界市場を平衡させる事が眞の好景氣を出顯させる所以の道である（了）

日本大潜航艇建造

六千馬力のディセル機關 米國海軍を凌駕せる計畫

愈々來る十一月十一日には軍備制限の會議が華盛頓で開かれると決定したのに日本では未曾有の大潜航艇隊を建造する計畫があると前書して某英字新聞記者の會見記が掲載されてゐる。其話に據ると當市にゐるセントルイス市ディーセル機關會社=瑞西のブッシサルザー兄弟商會(ディーセル機關製造權所有者)の組合會社=の代表者が瑞西のジエネヴ市より受取つた通信に

□日本政府は六百万弗の註文□

を同會社に發して ディーセル機關製作を命じたさうだ。此註文取引は瑞西のウインターサーで日本海軍當局と同會社の技師長ゼームス ゼー コカンド氏との間に爲されたとの事である。コカンド氏は二月前紐育のホテルペンシルヴニアに滯在して居つた。其時日本海軍の大潜航艇に据付ける機關の仮設計圖を示したが、未だ曾て製作した事の無い大型なもので

□[illegible] 五千馬力のもの□

の[illegible]、潜航艇の圖も見たが其天さから推量すると一隻に一万五千から二万馬力の機關を載せる事ができる。一つの船體に數個の機關を据付けて相互に馬力を助勢する樣に組合せるのである是等の機關は米國海軍のものより大型である。米國海軍の最大形ディーセル機關は二千五百馬力である。此型を六個と千馬力の六個とを目下ボオツマス

□海軍工廠で建造中の潜航艇□

三隻に對して註文しただけである。總價格二百万弗と云ふのだから日本が六百万弗のを三隻か四隻位の潜航艇に積む計畫を見ると餘程大形の船體でなければならぬ……と言つてる。サアザー兄弟商會は佛國政府からも巡洋艦用のディーセル機關一万馬力のもの四個の註文を受けてゐる。同會社には六千人の職工が多忙を極めてゐるが、勿論商船用の機關も造つてるが軍事用のも[illegible]さうだ。同社の工場を覗いただけでは軍備制限は夢物語である。

デビス盃戰

日本對印度は明日より開始

デビス盃庭球豫選試合は漸次進行して濠洲は先週丁抹を擊破して優勝戰に入り、愈々明日より開催する日本對印度の結果を待ちつゝある。日本は准優勝戰に進んだとは云ふものゝ相手は總て棄權したのであるから實際に試合するのは今度が初めてゞある。日本も印度の代表も先週の初めから市俄古のコオトで猛練習をやつて居るから勝敗の數は俄かに逆睹すべきで無い。

◇印度 軍にはキャピテンのジャコブと云ふ猛者が居り英國のウインブルドン以來異常の成績を示し、而も揃ひも揃つて皆『ウエート フォアセ アザア メンス ミステーク』を標榜してるテームだから日本代表も決して容易であるまい。印度の代表は多くベースラインプレーヤアであつて、此点に於て善く日本代表に似た處があり、佛國を斃した勢を以て日本を屠らんとする意氣を示してゐる。

◇日本 が若し印度を破つたとすれば日本は米國に對戰する前に今一度濠洲代表にニユーボオトに於て會戰するはずである濠洲が勝つか日本が勝つか將亦デヴィス盃は今年も米國の所有に歸するかはこゝ三週間内に決せられんとして居るが、此歷史的有名な賞盃が千九百年米國のデヴィス氏に依て提供せられて以來今年十六回の爭霸戰を向ふる迄には英米濠の三國を三つ巴として轉々してゐる。

◇最初 デヴィス氏が賞盃を國際競技に提供した千九百年にチャアレンジしたのも英國であつたが、ロングウッドのコオトにデヴィス氏がサアヴしたのを初めとして米國代表は終に英國を破つた。翌年再び英國が挑戰したけれど再敗し、三年目に初めて英國はデヴィス盃所有權を獲得して千九百六年迄所有してゐたが七年に濠洲に奪はれた。

◇濠洲 は夫から千九百六年迄各國の挑戰者を擊退して世界庭球界に霸を稱へてゐたが十二年に再び英國の有に歸した。十三年に久々振りで米國へ持ち歸つたけれども濠洲の代表は米國のマクローリン、ウイリアムス等を一蹶して以來世界大戰に遭遇し昨年十二月卅一日米國代表はニユージーランド迄遠征し南洋の烈日の下に米國のジョンストンがサアヴした球をブルークスが受け損じてブースラインを出す事寸餘、所有權は米國へ歸つたのである。是を繰り返すに濠洲六回、英國五回、米國四回所有權を獲得して居る。

女の大世帶

三十六人同居

宏壯では無いが鈍重な感じのする白堊館が東京目白に建てられた。二階と下が居間になつて八疊二た間に六疊二十餘間が廊下を挾んで並んでゐる。

▼階下には路面に接して食堂やら臺所、洗濯場や浴室の外に一夜泊りの客の爲に八疊と六疊との日本室もある。此白堊館は低利資金の力を借りて『女の爲』に櫻楓會の女の力で立てられた日本で最初のアパアトメントである。櫻楓會の保證で(舍規による)入つてゐる現在の人員は三十三人だが、主任の萩原さんと臺所の女中二人、小使一人に男一人の

▼總て女三十六人の大世帶である。朝六時半に鳴る食事の鈴を合圖に舍内の生活が始まつて夜は十時まで出入自在になつてゐる。何しろ三度の食事や其他大世帶の雜事が小使と女中さん達で處理されるから、家庭にあつて勉強のできない女達が態々家庭を逃れて『同性の[illegible]』[illegible]つてくるのも少く無い。三十六人の中には

▼學術研究生が十四人もゐるのは、惩うした女子の自發的の顯れである。良人を亡くした女教員が二人ゐる。一人は子供を二人持つて小學校へ通つてゐる新時代の女子大學に籍を置く老孃達の集りだけに其生活も自由で解放的であるが、舍内には亦舍内だけの社會が作られて其處に自らな制度もある。男子にも參觀自由だが『室内へは一歩も入るを許さない』男子禁斷。

▼女の訪問者は親しく室内へ迎へられるが、男は親兄弟の面會も室外でする。月々一回の茶話會が親睦を計る爲に催される老孃等は女教員の子供二人を相手にして狹い廊下や露臺を賑はす。室内から獨唱や合唱も聞れる。外を通る學生は舍内の窓にヒサシ髮が見ねると『蜂の巣がゐる』と子供が蜂に追はれた樣に騷ぐ。

▼是が評判で近所でも此の蜂窩舍中の人達を『雌蜂の集ひ』と言つてゐる。夏期休暇のために旅へ出る者もあるが、地方から上京する櫻楓會員で『雌蜂の群れ』に入るのを希望してくるものも少く無い。室代は六疊のが十二円五十錢から十四円、十六円、八疊のが十六円五十錢。賄料が十六円で其外木器費、雜費が要る。

北洋島の王

日本人漂流者

ベーリング海にハーセルと呼ばれる孤島がある。此嶋の王樣は和田と云ふ日本人であるが先頃六万弗の金貨を遺して死去した。和田は十五年前半死の狀態で此嶋の岸へ漂着した。單純でおとなしい土人は彼を勞はつて親切に介抱したので健康を回復する事ができた。幸に破船の中に藥箱が殘つてゐたので

□エスキモー の病人に飲ませると、祖先傳來藥など用ひた事が無いので善く利く。和田は直ぐ王樣の位に祭り上げられた。此嶋と外界との交通は夏季に一度米國の漁船がくるだけである日本船は姿を見せないので彼は永住の決心をして土人に獵をする事や魚を取る事を敎ねたり

□革を鞣したりする知識を授けた。そうして毛皮や鯨の骨を貯へて米國の貿易船がきた時に木材、カヌー、工具、武器、衣類等と交換する樣にして、和田は此商取引の分割を毛皮で納めさせた。彼は此毛皮を金貨で米人へ賣つてゐたが、其が積つて

□六万弗の遺產となつたわけ[illegible]王樣の小屋の近所に埋めてあるそうだから寶物探險者が一苦勞しなければ此世へ出て來ないのである。和田の妻君即ちエスキモーの王妃と二人の王女殿下とは巧に日本語を話され、讀み書きにも御堪能で渡らせられると承はる。

季節御料理

◆茄子の味噌あへ 茄子を小口から三分位に切り、鍋へ胡麻の油を入れ、煮立つた處へ茄子を入れていたため、別に味噌を裏濾しにかけ、味噌百目に砂糖食匙三杯とだし少しとを混ぜて火の上で練り、此中へ前にいためた茄子を入れて火の上でかき廻し、唐辛子三本程を黑燒にして入れ、鉢に盛つて出す。

讀者のコラム

結婚革命の一手段

花野馨子

「結婚と離婚」の御高說を妾は近來珍らしい聰明な理解に富んだ議論と思つて深い〱興味を以て拜見したのでした。

尤も妾が貴郎の論文にそれ程共鳴したり興味を持つたりしたのは、妾自身の結婚生活の經驗やら、それから割出された結婚に就ての考へが餘程影響してるのです。

性に目覺め初めた若い女性に取つて、愛の完成を表象する結婚=妾は結婚をそうした風に考へてゐました=といふ言葉が如何に深い憧憬と美しい期待とで翹望されたものでせう。かくして淸い純潔な生活から妾達女性は初めて人生の複雜な兩性共棲生活へ這入つたのです。

併しかうした幻影の世界と實生活との間には夥しい徑庭がありました。貴郎の所謂『愛の絆』が段々と腐敗したり又其處には到底合致し難い二人の異つた性格が明になつてきます。

此ときに當然起る解決策は離婚でありませう。がそれは餘りに悲慘な幻影の破滅です。特に妾自身の血を分けて殆んど死の影を見るまでに苦しむで生んだ子供『愛の結晶』であつた子供の事を念へば愛の絆の絕ねた二人が苦しい生活を忍びながら犧牲となる外に解決法は見つかりません。一生の負擔を負ふて拂ふ犧牲は餘りに高價です。特に現在の日本婦人には半務的の負擔となります。此實例は妾の外に澤山あります。

結婚の完成と離婚の原因とを滅盡する爲に貴方の『意義ある結婚愼重』に妾は全贊成すると同時に一歩を進めて、若し愛の絆が弛んだり腐つたりした場合に固陋な因習や慣例に拘泥せずに双方[illegible]女が解放される障害を除く一つの方法として、結婚が果して双方の幸福を出題するか否かを確證するまでの期間、例へば三年又は五年位は產兒制限を實行し、若し其結婚が愛の完成を裏切つたときには、高價の犧牲を拂はずに再び自由の身となり得る樣にする事が結婚革命の一途でないかと思ひます。



某君がダンスを始めてから一年以上になるが最初敎はつた女とでなければ踊れないさかで何處へ行くのにも連れてゆくので靴を三足も買はされたそうだがポケットには少しもクッを感じないのだらうといらぬ心配をしてる人があるそうだ(特信)▼如何なる都合ありて宿料を向下にできませんか、組合員樣の内種々意見もあるべく不贊成者の理由一般勞働宿子の爲め御說明ありたし(勞人)▼世界の霸者たる英米二國が共同して佛伊を引込み日本の勢力を根底から覆さうとする白人會議に一有色の日本が呼寄せられては衆寡敵せざるは勿論筆は刀より力強き如く舌戰は砲戰よりも恐ろしい。露がヒ國を併呑したのに似た結果にでもならなければいゝが(憤涙)▼一年半しか米國に居ないで古倫比亞で三年間都市研究してるとは餘程天才に違ひない(北風)

十月來紐の練習
艦隊歡迎
方法講究必要

本紙 既報の如く吾が練習艦隊出雲、八雲の二艦は十月廿八日前後に着紐すべき豫定なるが、今次は多數の士官候補生を收容し居り、單に觀光以外充分見學の實を擧げしむるを要するに付、昨夏春日艦の來航とは趣を異にし、相當歡迎の方法を講究せざる可らず。九月開催の日本人會及び日本倶樂部理事會にては重要問題として研究せらるべきも、玆に參考として布哇に於ける早稻田大學野球團の歡迎方法の一例を參照せむに布哇にては

歡迎 宴會、觀光案內等の外、同地の先輩毛利伊賀氏並に正金支店長磯部照明氏を煩はし、兩氏を早大學生の宿泊せるホテルに招聘し毛利氏は布哇に於ける同胞發展の沿革、現況等を講演して布哇の智識を學生に與へ、磯部氏は金融問題と同胞との關係を論じて各趣味ある講演を試み、安部教授の如きも頗る意義ある歡迎なりと語り居たる次第なり。紐育に於ても之を歡迎の一法に加へ邦人發展の歷史、日米貿易の現狀、邦人の趣味性、

生活 の實狀、日米人の關繫等を候補生並に下士卒等に聽取せしめ、以て實際的通俗教育の一端に資するは意義あるべきを疑はず、幸にして紐育には貿易業の巨頭たる先輩もあり財政上の權威ある學者もあり日米人の關繫を說明し得べき社交家もあり外交に精通せる識者もあり、多士濟々の感あるを以て日本人會並に日本倶樂部は双互に協力の上此点に注意し、一面盛大なる歡迎方法を講究すると共に、士官候補生及び下士卒の爲めに有益なる歡迎を試むべきなりと某消息通は語り居たり。

同胞船員を大統領が庇護した一美談

最近大統領ハアデング氏の遊艇メイフラワー号に乘組める三名の同胞司厨夫を下船せしめて他に移乘せしめむとの議華府海軍部内に起りたるが、右は邦人を大統領遊艇に乘組ましめ置くは日探として華盛頓政府の秘密を漏らすの憂ありと云ふに基因したるものゝ如し。然るに右三名の同胞移乘の議略ぼ進捗したる頃大統領の注意を惹きたる爲め、ハアデング氏は多年米國海軍に就働し居る彼等を特に他に移乘せしむるの理由を發見せずとて自らメイフラワー号船長に交涉して右移乘の擧を中止せしめたるのみならず、秘書官の一人を海軍本省に派遣して該命令を取消さしめたりと云ふ。右三名の同胞中一名はタフト大統領時代より司厨夫として乘組み居り同船乘組士官等より好愛され居たるものゝ由。因にハアデング氏は彼等を歸化せしむるの方法ありや否や當局に之が調査を命じたりと。

歸化の訴訟
十月上旬開廷乎

曩に紐育日本人會公務委員會に於て調査する處ありし在布哇小澤孝雄氏の歸化訴訟は加州聯邦法院より華府高等法院に回附せられたる以來沿岸各地日本人會の後援となり事件は屢々開廷を延期せられたるが、來る十月三日新任高等法院長タフト氏の就任匆々第四号事件として辯論開始に至る筈なり。原告たる小澤孝雄氏の主任辯護士はタフト內閣時代檢事總長たりしジョージ・ウキッカーシャム氏にして邦人歸化問題の新判決例を作るべき該訴訟の成行に對しては在紐同胞も亦深甚の興味を有すべきを疑はず、米人側にても非常に注意しゝあるものゝ如し。

使節の乘船
日本郵船に內定

最近東京よりの特報に據れば今次の華府會議に參列すべき吾が特使一行の乘船を政府筋より既に日本郵船會社に內命を下せる旨の巷說あり、郵船會社永島船客課長の談話模樣にては內命は事實なるものゝ如く會議に間に合ふべきは鹿嶋、香取の二船にて香取は九月十三日横濱出帆沙港着は十月十三日、鹿嶋は十月二日横濱出帆十一月三日沙港着の豫定なるを以て或は鹿嶋丸と決定すべきかと傳へらる。但し使節派遣の爲め特に臨時船を廻航せしむるが如きとは無かるべしと云ふ。

陛下御下賜
前米大使夫人に

最近華府發のパブリックレジャー通信電報に據れば前駐日米國大使ローランド エス モーリス氏夫人は吾が皇后陛下より見事なる贈り物を賜りたりと報ぜり、此御下賜品は壯麗なる七寶の箱にて、長廿四吋幅十二吋高八吋にて銀の裝飾を施しある箱は日本より華府大使館に屆き直にモーリス夫人に移送されたる由なり、モーリス大使は一九一七年八月より一九二〇年二月迄東京に駐劄し、同夫人は屢々參內して皇后陛下に拜謁を仰せ付けられたることあり。

對南米貿易
陶器の輸出好望

歐洲各方面に於ける食料品の需用增加の爲め之が供給地たる南米の經濟界も相當活氣を呈し其購買力も漸次恢復の徵候を示したり、而して日本より南米に輸出する主なるものは陶器、綿製品、硝子製品等にして郵船阿波丸の如き是等貨物を以て殆ど滿船の狀態なるも、復航に至りては往航に比し例の如く閑散を免れず、即ち同地より日本向輸出品は原料護謨、羊毛、珈琲等にて染料品の外は未だ豫期の如く日本の需用を喚起するに至らず、尙同地行日本移民は伯刺西爾政府に於ても日本政府と協力して其來住を歡迎しつゝあるも戰時中農工業好況なりし爲め移住者著敷減少し今日にありても依然不振の域を脫せず、尤も日本に於ける各種事業の沈衰は移民の增加を誘致する有力なる原因には相違なきも曾て一船千五百人を送りたるが如き舊時の盛觀は當分期待し能はざるべしと最近歸米したる一貿易商は語り居れり。

舟遊委員會
大体の準備協議

九月十八日を以て擧行すべき紐育日本人會舟遊委員會は去る十五日午後八時高見委員長邸に於て開催したり、當夜は角田書記長、香西、中山、佐藤、鴨井、岡宮、菱田、安井の各部長並に會館設置委員を代表して大島供佐氏參加し種々報告協議する處あり、大体の準備略成れるを以て次週火水兩曜日に各部の協議を開始し細項に亘りて準備を遂ぐる筈にて切符は約三千枚を發行する豫定なりと。

天沼博士の講演

紐育日本人教會にては既報の如く去る十三日午後八時同會館講堂に於て京都帝大教授天沼博士を聘し『建築雜話』の題下に一場の講演會を催したり。博士は原始時代の土人生活に就きて日米類似の点を擧げ日本の都市は唐代の模倣に依れりと說き、奈良平和朝時代の建築物の必ずしも希臘羅馬の建築物に劣らざるを論じ最後に現代の建築批評を試み頗る趣味ある講演なりき。

金岡善負傷事件

前号本紙所載邦人立花某の鮮人金岡善を負傷せしめたる事件は總領事館よりの委囑に依り、日會福本書記を通じて立花某を拉し來り交涉、調停の勞を執りたる結果立花某は治療費若干を支拂ふべき旨を約し事件は漸く解決したりと。

美以教會講演會

日本人美以教會文藝部にては來る十九日(金曜)午後八時より講演會を催し左記の二氏出席講演する由。

應用美術に就て　廣瀨尋常氏
演題未定　安井關治氏

●**溫田氏勝つ** 二百六丁目ダイクマン テニス コートに於ける庭球競技會は先々週土曜より開始され、參加者日米人卅余名に達し非常なる盛況を呈したり。溫田、寺田の二氏は成績良好にて優勝戰に入り去る月曜日に決勝戰を行ひたるが、溫田氏は遂に寺田氏を六−四、六−三、六−一のストレートセットにて破りて賞盃を得たり。因みに同コートH米人十數名は近々日本庭球倶樂部に試合を申込むべしと。

●**山上合名出張所閉鎖** 紐育市ブロードウエー一一三三の山上合名出張所は主任森家清一氏歸朝の爲め 時閉鎖する由。

●**香西商店移轉** 紐育雜貨小賣商[illegible]改築の爲め九月下旬ブロードウエー百十三丁目附近に移轉する豫定なりと。

●**小林覺三郎氏** 正金紐育支店員、去る十五日出發歸朝

●**九村清太氏** 帝國人造絹糸株式會社顧問技師、最近着紐ホテル・マルセーユに投宿近日渡英

●**光永星郎氏** 日本電報通信社長、本社員不破保雄氏同伴七月下旬渡英せるが今明日中白耳義を經て獨、蘭、佛、伊諸國に赴く筈なる旨入信ありたり。

●**吉田永助氏** 農商務省工務局技師、天洋丸にて來米約二ケ月間米國各地方視察の後渡英の由

●**池田季苗氏** 臺灣總督府土木局長、來る廿三日アクキタニア號にて渡英

●**小門專治氏** 東北大學助教授 來る廿日出發渡歐の筈

●**平尾贊之助氏** 東京馬喰町平尾商店副社長、化粧品製造業調查の爲め歐洲漫遊中なりしが歸朝の途次近々寄紐の筈

●**高見之通氏** 政友會代議士、滯紐中なりしが去る十五日出發歸朝せり

●**赤尾善次郎氏** 赤尾商會主、廿六日出帆の鹿嶋丸にて歸朝の爲め明日出發

●**山下潤藏氏** 印刷局技師、製紙業視察の爲め九月上旬來紐の豫定なりと

●**飯塚第二高等學校教授** 最近來紐本月下旬歸朝

●**中村音吉氏夫人慶事** シラキユース中村商店主夫人方に慶事あり、此程女兒出生雪江と命名母子共に健全の由。

シカゴ通信

▼**千野商會開設** 千野玄氏經營の同商會は最近東アダムス街五十九に開設專ら日本雜貨の卸業に從事すべしと。

▼**茂木新三郎氏** 大和商會主茂木新三郎氏は此程令夫人、令孃同伴歸市。

▼**岩田氏送別會** 今回渡佛すべき青年會々員岩田忠次郎氏送別會を來る十八日午後六時同會館に於て催す由。

寸善尺魔

產兒制限主張論者の急先鋒たるサンガー夫人が產兒制限運動を試むべく此冬日本に渡航するさうだが◇折角夫人の演說や講義を聽いても第一原語で諒解する婦人が幾人あるか、第二仮りに飜譯で議論の字義は判つても其意義を諒解する婦人が幾人あるか◇のみならず神經過敏な內務省衞生局を始め例の高原黨が飛び出して演說や講義をさせまじと妨害運動を始めるだらうと[illegible]◇否サンガー夫人は內務省のインヴキテーションで日本に往くのだから大丈夫だと保證する同情者もある◇孰れにせよ人間の粗製濫造はホームコムサンプションの上からも將た海外輸出の上からも感服出來ぬから適當に產兒の制限を設くることに反對するのは合理的ではあるまい◇乍併之を實行する爲めに經世眼から觀ると種々の故障も起り不都合も生じて來やう、即ち產兒制限を統一なしに行ふとすれば◇其利害得失は俄に判斷が出來ぬ、それはナショナリズムが消ね失せて四海兄弟、世界一家の黃金境が出現して穢土が淨土となり、地獄が極樂に變れば良い◇左樣なさど人間は一蓮托生で喧嘩もせず勞働もせず無我平等で大往生が遂げ得らるゝぢあらうから南無奇妙頂來、鎮魂歸神の至りである。

寄贈書籍紹介

大改造期の世界
視察所感

大正八年全國商業會議所の推薦に依り東京商業會議所を代表して遣米實業特使たりし山科禮藏氏は米國を經て歐洲に遊び、轉じて南米に到り更に南亞を經由して南洋、濠洲に遊び、鵬程幾万哩、十有數ケ月を費して世界を漫遊したるが歸朝以來公共事業に盡瘁するの傍ら其紀行を叙述したるもの『大改造期の世界』上卷一部即ち是れなり。本書は筆を戰時の米國に起したるも普通旅行記と全然其選を異にし、專ら戰時中の米國に於ける經濟、財政の施設、食糧管理問題、海運、勞働政策、金融及び教育等を論じ、頗る肯綮に當れる点鮮からず、頁數三百五十三裝釘清洒好個の資料たり。

Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 752. SATURDAY, AUGUST 20, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 Sixth Ave New York City
Telephone, Spring 8577.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

支那の管理〔下〕

紐育新報

支那共和國が政治的にも將た經濟的にも獨立の能力なきは悲むべき事實の證明する所なるが故に日本の有識者は夙に『支那保全主義』に一致し其の宗主權を尊重して內政の革新、財政の整理若くは法典の制定等に直接間接力を添へたるに拘らず、日支両國の近眼的政治家の爲めに双互の協調を失し、日本に於て教育せられたる多數の支那青年は日本を德とせずして寧ろ反噬排擊を事とするに至りたる次第なり。而も完全に支那の宗主權を認識せしむとせば、單に政治的意味に於てのみならず經濟的意味よりして亦之をエンフアサイズせざる可からざるは勿論なるも、恒久的に國際管理會議なるものを設くるものとせば支那の宗主權は其の獨立を認識せられざるを證明するものにして列國管理の下に其の獨立を保障せらるゝこととなるに過ぎず。支那自身が果して之を肯定するや否や、假りに治外法權を撤廢するとせむ乎、現在の支那に對して居留外人が意を安んじて生命財產の保證を求むるの準備と理解とを有する鞏固なる政府なきを如何にせむ。斯の如き問題は支那の統一、平和が成立し秩序の恢復せらるゝを待ち徐ろに一定の年月を期して實行せしむるの外なかるべきのみ。

想ふに支那の實狀は支離滅裂にして無識なる一部米人が信じつゝあるが如き共和國にあらざるを以て吾人は此際百尺竿頭一步を進めて支那の國際管理を提唱し、歷史的、地理的及び人種的關係上日本は素より會議の指導者たるべく、內政の革新、財政の整理、若くは法典の制定等苟も將來支那の獨立獨步に必要なる事項に就ては公然日本をツラスティに任じて自由手腕を揮はしむるを約し、富源の開發、鐵道の布設、港灣の改善等經濟的關係の事項に就ては列國調和の趣意に基き日本を中心として公平なる協同動作を爲すを約し以て支那を救援すべき也。

華盛頓政府が若し支那の經濟的國際管理を主張せば日本は其主張を善用し日支の爲めに、將た極東に深甚の利害關係を有する列國の爲めに一層進步的合理的の提案を試み以て彼等に教へ彼等を指導するの抱負と經綸とを有せざるべからず。一部の輿論の如き動もすれば『米國の邪魔立』に憤慨し、其不遜倨傲を指彈して切齒扼腕するの類は吾人の採らざる所なり。蓋し華盛頓會議の大目的が其裏面に徂徠する政治的意義は暫らく措き當然極東の平和維持に任る以上、又軍備制限は平和維持の一方法として論議せらるべきものなるに於ては、吾人は單刀直入先づ其根本問題に觸れて列國の主張を聽き、列國の希望を酌み、同時に吾人の亞細亞に對する地位を徹底的に理解せしめ、以て協調提携の實を擧ぐるに全力を盡すべきにあらずや。此意味よりすれば支那の經濟的國際管理論は必ずしも一蹴し去るべきにあらず。米國をして日本の誠意と實力とを理解せしめんと欲せば自ら雅懷と同情とを示し一面例の受太刀外交及び曖昧外交、辯解外交の宿弊を蟬脫して積極的に、活動的に應酬し禍を轉じて福となす底の覺悟と自信とを有せざるべからざる也。

東宮殿下御攝政說

歐洲の見學を了り給へる
陛下の御病狀より拜察して

本月十八日新嘉坡出發御歸朝の途にあらせらるゝ皇太子裕仁親王殿下御歸朝の上は十一月初旬を以て某方面に擧行せらるべき陸軍特殊大演習には　大元帥陛下に代り統監の御職務を執り給ふべく豫期せられ居るが右は演習規定の改訂を奏請したる上御裁可を得る必要あるべきが、一方　聖上陛下御不例の爲め既に成年に達し給へる東宮殿下を攝政に任じ國務を親裁あらせらるべしとの巷說專ら盛にして識者階級、操觚者間には事實として實現すべく信ぜられつゝあり。約一ケ年以上　聖上陛下御不例に涉らせられ

公式の大公使謁見其他の場合に

鑑み　皇后陛下亦は皇太子殿下に於て陛下の御代理を務めさせ給ひしこともありしより攝政を置くの議ありし由なるも、宮內省は當時其の風說を否定したり。然れ共今や皇太子殿下は歐洲御見學を了へて元首としての御修養をも積ませられたることなれば御歸朝と共に攝政に任じ給ふの議出づべきは當然の順序なりと信ぜられ居るものゝ如し。同時に頃日山縣公西園寺公とが長時間　陛下の謁見を賜りたるに對し各新聞は種々臆說を試み居れるが多數は殿下の御婚儀に關する事項ならむと推したり。

皇太子殿下の御將來に關し國民

は一層開放的民本的なるべきを翹望し居れり＝東京十八日發

備考　東宮殿下攝政說は　聖上陛下の御病容より拜察して强ち根據なき風說なりと否定し能はざるものあり皇室典範第五章第十九條中に『天皇久しきに亘る故障に由り大政を親らすること能はざるときは皇族會議及び樞密顧問の議を經て攝政を置く』の明文あり。果して如何あるべきか後報を待つ

對米正式回答は近日發送

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

最近大統領ハアディング氏より正式に華盛頓會議參加の招狀を接手せる帝國政府は同會議出席全權代表詮衡其他を閣議及び外交調査會に附議したる上四五日中に米國政府に對し正式の回答書を發送すべし尙ほ國民新聞は代表候補の呼聲最も高かりし珍田捨己伯が任命を固辭したる旨を報じたり＝十六日發

關稅收入依然增加の傾向

七月中に於ける關稅收入は六百五十万六千九百圓にして六月中より百三十六万六千七百圓の增加を示したるが四月以降の收入合計は二千九百〇三万五千圓となり前年同期に比し五百五十六万二千六百圓增加せり。尙ほ七月末の國債總額は三十四億二千七百十一万圓にして六月末より千六百八十二万圓增加したる旨發表せり＝十六日發

大丸吳服店全燒數軒類燒

京都下京區四條通り大丸吳服店は今朝全燒し、附近の株式仲買店數軒及び京都信託會社等類燒し、淺野晝夜銀行建築事務所外部葦簾張燒失せり＝十六日發

三菱製鋼所造船所と合併

事業不振の趨勢に顧み三菱製鋼所にては社員若干名を淘汰したる上經費節減の爲め三菱造船所と合併するに決す＝十六日發

日英米協商を主張

英首相日本の信義を賞讃
太平洋平和解決策に論及

英首相ロイド ジョージ氏は今日下院に於て大英國會議經過に關する演說をなし大戰に際して英領各國が鞏固なる結束を以て善く英帝國終局の目的を貫徹したる功績を述べたる後日英同盟に論及して『太平洋に於て英國は現に日本との同盟を繼續し日英同盟は破棄通牒後と雖も尙ほ一ケ年間有効に存續すべく英國にして大戰當時如何に日英同盟が齎らしたる功績を想像する時は之れが破棄如何の如きは寧ろ商量以外の事に屬す可し』とて大戰に於て日本が同盟國の信義を忠實に遵守して國難交々到れる英國を援助したる事實を擧げ、獨逸巡洋艦が太平洋に出沒して英商船輸送船等を脅かしたるを一掃して

太平洋の安寧秩序を保護し濠洲

新西蘭等よりの兵員護送の任務を引受け太洋洲の兵員六十万人及び東印度の將卒百万をして善く安全なる渡航を遂げしめて其急を救ひたるは一つにその援助に依るものなり、日本の誠實なる後援は實に先次大戰の大局を決定せる重大原因を造りたるものにて、斯かる信義ある同盟國を疎外して同盟を破棄するが如きは英國として全然執らざる政策にして、若し英國にて日本を疎隔せんかそは寧ろ英國の信を世界に失墜する所以なりと論じ一轉して太平洋問題に及ぼし日英同盟は

米國には反對を意味せず英國の

最高目的は米國との交誼を敦厚ならしむるに在りて兩國の完全なる友情を保留す可く全力を盡すべし然れ共英國は米國の好感を得るが爲め日本に對する義務を忘却して之れを疎隔するが如きは全然不可能なり。英國は一方米國との友邦觀念を尊重すると同時に日本との友誼を支持するを以て目的とす而して現時の狀勢にては

同盟を擴大し三國協商となし

太平洋問題を解決すべき樣日英米三國間の充分なる諒解を得ん事を希望する次第にて該協商の出現は眞に世界の平和を確保する大現象と稱す可く日英米及び支那の四ケ國を以て太平洋に關する重大問題を解決するを要す華府軍備制限會議をして成功せしむ可き最も確實なる方法先づ此種の完全なる諒解を得るにありと力說せり＝倫敦十八日發

米佛理解

華府會議には
兩國提攜せむ

來るべき華盛頓會議に討議せらるべき軍備問題に關聯し陸軍々備の制限問題に觸るれば佛國は歐洲に於ける最大の陸軍國なる地位並に對獨對露の關繫上歐洲の平和維持に必要なる保障を要求するは當然なるべく、クレマンソー氏時代に唱導せられたる英佛米同盟條約の成立を見るにあらざれば決して意を安じ難しとの[illegible]再び有力となりつゝあり一方極東及び太平洋問題に就きては戰時中日本が東洋に於ける佛領を保護したるに對しては好感を抱きたるも平和會議に臨み日本は英國と策應して忠實に英國の味方たりし爲め往々佛國の主張を斥くるの地位に在りしを忘るべからず。隨て今次の華盛頓會議に際しても自發的に日本の主張に反對せざるも萬一日米孰れの友誼を重視すべきかの危機に逢着せば佛國は勿論米國に左袒するに躊躇せずとの說頻りに行はれ居り、リバーテ紙々上に於、ジャック ダンヴキル氏は佛國にして親米主義を執らば米國は佛國の債務を免除して迄も日本に對する外交上の捷利を得むとするやも計り難しと論じたり＝巴里十八日發

五國會議と日米名士所論〔七〕

平和の捷利を得るに努力

在フヰラデルフヰア市
エー エッチ スモール氏

巴里平和會議に依りて世界大戰の終熄を告げたに拘はらず波蘭と云ひ、露西亞と云ひ、西比利亞と云ひ、土耳古希臘と云ひ所在に戰爭の跡を絕たぬのは遺憾千万である。是等の戰爭は必ずしも航空機、潛航艇若くは長距離砲などを用ひて居る譯ではない隨分舊式な方法で戰爭は繼續されて居るのである。戰爭は吾人々類の鬪爭性が全然滅却されぬ以上如何なる時代に於ても到底絕無となる機會はないのであるから、現在の程度に於ては軍備を撤廢するなどは吾人の到底夢想し得ざる所である。乍併文化の程度が高くなればなる程戰爭の破壞力も正比例に增加して往くのであるから所謂文明列强の間に再び戰爭が起るとすれば夫れは恐らく

過去の世界大戰

以上に慘烈な結果を生み、戰爭當事者双互に巨大の國帑を費消し、貴重なる生命を喪失し折角幾十年或は幾世紀を費して建設した有形無形の文明を破壞するのであるから吾人は此際全力を傾倒して戰爭回避の策を講せねばならぬ。是れは實に吾人の神と人とに對する重大なる任務の一であらねばならぬ。蓋し戰爭回避の策は軍備の制限に若くはなく、撤廢は到底期待し得ぬにしても文明列强の理解次第で其制限は具体的に出來ぬ筈はないのである。第一世界大戰後の經營は何であるかと云へば先づ其創痍を醫し、生產を增し通商貿易を圓滑にして平和の榮光に浴すべきであるに然るに列强相競ひて陸海軍備に汲々たるは何ぞや

戰亂の惡夢から

未だ覺めやらぬ必然の現象として苛稅誅求を敢へてしつゝ軍備の充實に腐心して居る。就中日本と米國との軍艦建造は當局者の屢々否定するに拘らず事實は不言不語の裡に想定敵として競爭しつゝある傾向となつた。斯くの如きは日米相互の國民的心理を自然に相敵視するの方面に誘致し、是れが支那に於ける利害の衝突意志の疎隔を導火線として無意識の間に戰爭の可能性を激發して往くのである。ハウス大佐の最近聲明した通り日米戰爭は罪惡であることは吾人の再說する迄もない所である。日本と米國との歷史的關係から論じても戰爭はあるべきものでは無いにも拘らず國民が戰爭の誘惑に打勝てぬ樣になるのは甚だ憂ふべきである。而も

國民自身が重稅

の負擔に苦しみつゝ最後に武力の衝突に際しては貴重なる生命を投げ出さねばならぬとは不合理千万の次第であるから、吾人は煽動的政治家、山師、黃色紙乃至軍閥者流の口車に乘らず斷然國民の輿論を鼓吹して軍備制限の大旆を揭げ彼等を鞭韃監督して『戰爭の捷利』でなく『平和の捷利』を得べく努力せねばならぬ、軍備の根本的理由なる國力、國威、國權、國利などと云ふ問題は須らく虛心坦懷に互惠互讓の精神から主張し又論議批判をせねばならぬ。支那は極東の巴爾幹であるが彼等を使嗾して國際間の波瀾を捲き起さしめ猜疑心を高めしむるなどは米國々民として許すべからざる罪惡であると吾人は確信する。此意味に於て衷心から今次の五國會議成功を祈る次第である。

歡迎號豫告

本日を以て橫須賀を解纜し布哇、サンディゴ、巴奈馬及びコロンを經て十月廿八日紐育に入港の豫定なる帝國海軍練習艦隊八雲、出雲の二巡洋艦歡迎の微意を表明せむが爲めに吾が紐育新報は十月二十九日發行第七百七十二號を以て特別歡迎號に充つべく詳細の計畫內容に關しては九月三日を以て之を江湖に發表せむと欲す讀者乞ふ刮目して本社同人の活躍を注視せよ

紐育新報社

失業擴大

全米失業五百
七十三萬餘人

米國聯邦上院の要求に依り勞働卿デヴキス氏は全米を通じて現在の失業者は概算五百七十三万五千人に達すべしと報告したるが該報告中最も多數なるは製造工業關繫建築事業を合せて三百九十万人にして炭坑二十五万人、交通機關八十萬人、商業及び事務所雇員四十五万人、家族勞働三十三萬五千人の割合なり右に關し上院議員マッコーミック氏は來るべき冬期は恐らく千九百十四年當時の如く七百萬人を超ゆるに至るべきも現下の經濟狀態にては直ちに此の威脅を除去するは到底望みなかるべしと悲觀し居れり＝華府十六日發

米獨講和

調印前途悲觀

米獨平和條約交涉は先日來米國代表委員ローリング ドレッセル氏及び獨逸宰相ワーズ氏との間に於て數次に亘りて折衝せられたるが調印の前途に關しては悲觀說流布せられつゝありて獨宰相は若し獨逸にて米國の要求條件を容れて調印せば現內閣は政黨各派の信望を失して崩壞の外なしと語れり。交涉行惱みの爭議點は米國の賠償金要求巨額に過ぎ獨逸財政の現狀にては到底應じ難く且つ獨逸は米國が聯合國の一國たりしを理由とし米國は當然ヴアルサイユ條約に制定せる賠償額の一分の分割を以て滿足す可しと主張し居れり＝伯林十九日發

國際聯盟

特別會議開催

曩に巴里に於ける聯合國首相會議に於て殆ど未解決のまゝ國際聯盟幹部會議に回附せられたる上部シレシア問題討議の爲め議長石井菊次郎子爵は本月二十九日を以て特別會議を開催すべき旨本日通牒を發したり右に對し佛首相ブリアン氏は新聞記者に語りて曰く國際聯盟會議は巴里平和條約の精神と明文とに準ひ恐らくシレシア問題を適當に解決すべき途を發見すべし吾人は佛國政府の意志を代表して茲に再び他意なき旨を反履聲明せむと欲す。巴里平和條約第八十八章シレシアに於ける一般投票規定の解釋に於て英佛相異るものあるは事實なり然し共同國がシレシアの產業地帶の區分し得べきを主張せるは合理的なりと思考す遮莫歐洲の均衡を保持するは世界平和の基調なるを以て吾人は速かに其解決を希望せずむばあらざるなりと云へり＝巴里十六日發

最近日本通信

神戸生糸市場設立尙早說

横濱七割神戸三割の出廻豫想

生糸檢査所を神戸にも再設せんとする運動は數年前から神戸商業會議所及神戸輸出協會を中心として專ら唱へられ、殊に有吉知事が神奈川縣から兵庫縣に轉任してきてから此運動は一層强くなり、最近に至つては餘程具體的となつてる觀があるが、横濱と同じく明治廿九年四月に生糸檢査所が設けられたのであるが當時の關西養蠶界は至極幼稚で生糸の輸出も少なかつたので三十四年三月に廢止されたのであつた。然るに近年關西の養蠶業は長足の進歩を遂げて今は昔の樣では無い。其上糸價の變動が斯う劇しくては市場に遠い爲に商機を失する憂が絕ねない是がため是非神戸へも生糸市場を開かねばならぬとの聲が漸次有力となり、其前提として先づ檢査所設置の運動が起るに至つてのである。其上最近の神戸港の輸出貿易は漸次大阪に蠶食され大正五六年に二億圓の差であつたものが八年には四百万九年には四千六百万圓となり本年上半期は大阪の方が四千六百万圓超ゆる樣になつてきたのであるから神戸貿易振興策としても市場を設置する必要があると云ふのである。

處で此生糸市場設立に就ては製絲界の有力者が多く信州にあるから千繫からして反對說が亦有勢であるばかりでなく、試に神戸にそれが置かれるとすると地勢上から兩檢査所に出廻る生糸の割合を昨年の横濱出廻り數に基いて計算すると左表の如く、大體横濱七割半神戸二割半の割であるから設立尙早說が多數で實現を見るのは容易であるまいと觀られてる。

▼横濱側

長野	一一一、〇七七		
埼玉	二七、八二〇		
愛知	二五、五四五		
群馬	二三、九一四		
山梨	一五、四二三		
岐阜	一一、二四七		
山形	八七九一	靜岡	七九六七
茨城	五四一二	神川	五二〇六
宮城	五〇六七	岩手	三七一八
新潟	三三九九	東京	三〇一七
栃木	二八五五	千葉	九一三
富山	四四六	青森	八七
秋田	二二		
計	二六一、九二六		

▼神戸側

京都	一六、五二七		
愛媛	八〇二〇	三重	七六一四
鳥取	七〇五六	熊本	五九四八
兵庫	四八二〇	大分	四八〇一
滋賀	四七四五	德嶋	四四一三
和歌	四二一五	高知	三四二四
宮崎	三三五一	岡山	二六四九
福岡	二〇八七	慶嶋	一六二三
佐賀	一四八三	廣嶋	一四五五
山口	八六九	嶋根	八六二
奈良	七一一	香川	五五九
福井	二三三	石川	一一
朝鮮	一四〇三		
計	八八、八七九		

日米大電信

提携計畫進捗

日米間の通信は戰爭中から大に輻輳して遲滯勝となり甚しきは片道に一週間から十日も掛り機敏を要する外交、新聞、貿易等は頗る困難を感じたので朝野を通じて日米間通信機關完成增設を願ふの念猛烈となり、內田嘉吉氏の如きは永く遞信省にあつて此方面に精しい干繫上種々調査研究した結果、此窮境を救ふは海底電線增に依るの外は無いとの意見を抱き、其後退官後米國へきて電信狀態を視察し彼我の意見を交換し共同施設に就て多大なる了解を得て歸つた。其結果大正七年末から八年へ掛けて海底電線增設に就き澁澤、三井、三菱、郵船、商船、東洋汽船、住友、[illegible]、鈴木、久原其他代表者三十人許り集合して調査委員を選んで調査に着手し內田氏は勞働會議の代表として渡歐した際も意を此方面に注いで諸方面と干繫を結び、茲に日米通信に干する世界的の會社を立て、海底電信、無線電信の兩者を一手に施設すると云ふ一規模の計畫が略成竟したのである現在世界に於ける國際電信は米日支間の海底電線を除くの外は殆ど皆英國の勢力下にあり、米國は之に對抗して無線電信の大計畫を立てゝるので是が完成すれば米國は其世界的權力を握るのである。

日英米間の海底電線の狀態を見ると、歐洲方面には十八線を越ゑるのに東洋方面には唯一線しか無い。無線電信も亦同樣で甚だ心細い狀態にある。內田氏は大正八年洋行の際は英國で海底電線製造所シーメンスブラザアス、テレグラフコンストラクション二工場を視察し、世界電信界に有力な人々と會見し、我國に計畫中のものが竣工した時には連絡を取る事の意見を交換した。此當時米國では國內に於ける英人經營の事業を已等が手に收めんとする計畫を纏めてゐた。內田氏は歐米諸國を調査して大正九年二月歸朝して其を報告してから着々歩を進め、勞働大使として伊太利へ赴いた留守中米國の東部及西部の有力の實業家の來朝あり澁澤子等と共同事業に當事の了解ができたが、[illegible]後は米國電信[illegible]會社ポスタル、ウエスタン ユーニアン兩會社と交渉して是等と接續する事となつた。而して米國は此頃無線電信の合同に成功してアメリカン マルコニー會社が組織されて資本が統一されたが、日本は一面米國と提携して太平洋に海底線を敷き、一面無線局を置いて歐米各國と直接通信を交換する計畫で着々進捗してる。

貨物爭奪戰

倉庫保管減少

昨年財界變動當時には各種商品の停滯著く何れの倉庫も滯貨充滿し阪神同盟倉庫の如きは或特殊品を撰定して一時荷受の制限を斷行せんとの說もあつた程で各倉庫は空際を餘さぬのみか寄託者は金融干繫上在庫品の評價額を市價以上に—隨つて保險料寄託料は頗る高率であつたから倉庫業者の收益も多く業績頗る好良であつた。然るに其後滯貨の緩和されるに連れて寄託も減じ、六月末には大阪五倉庫保管貨物は價格にして一億六千四百三十六万圓となり、前年の同期と比較すると三億千三百餘万圓といふ甚だしい減じ方で、三分一に成つて了つたのである。其上物價の下落は貨物評價の低減となつたので倉庫業者の寄託收入は激減し、殊に最近商品思わく退減の結果長期の寄託減じ目下同業者は皆業務の不振を慨嘆し其結果貨物の奪ひ合ひが始まり、同業者間の競爭益々甚しくなり本月に入つから一層激しく舊來の顧客に對しては長期に亘る者には秘密に寄託料の割引をする者が出て料金協定は無視される有樣と迄なつた。一方又保險會社でも斯界の不況に協定以下に保險率の引下げをする者多く生じ貨物爭奪戰は茲に益々盛んになりつゝある。

婦人欄

東京の此頃

不景氣を知らぬ

雜誌青鞜が末期の水を求めてゐた頃です。消ゑやうとして消ゑもせず、仄かな弱い光を辛うじて持ち續けてゐるときに、何處からとも無く吹いてきた一陣の風に、火は大きく搖れて、ほんの一瞬間、パッと燃ゑ上りました。——然し傍にゐた人々がハッと胸を突かられた一瞬間に火は消ゑてゐました。

斷末魔の青鞜に對して、死期を飾る一片の火勢を添ゑる役目をした記者の此友は、以來今日まで社會の隅つこに、小さく愼ましく、地味な婦人の記者として、巨万の富を有する肉身の養ひを拒み、貧に安んじて、自ら擇んだ道を一途に歩いてきたのです。此處に御紹介するのは其手紙の一節です。

『今日は日本のお盆の十六日です。丁度〇〇が横濱へ參りましたので、私までが氣樂にごろりと今蚊帳の中へ這入りました。窓の葦簾を通して月が冴ゑてをります。夏ももう眞夏の暑さですが、東京の夏は風があつて幾分凌ぎいゝ樣です。

斯うしてゆつたりとした氣分で夜を過すことは稀です。手足を縱横に伸ばし、一人ごろりとゐる氣樂さを今思ひます。結婚生活の解釋にもよりますが、私など隨分面倒なものと思ひますね。男は厄介で我儘で、是はもう分り切つてゐますが、子供より始末が惡いとつぶやきます。とにかく此頃は世話女房になつて、毎日自分の時間といふは僅かです。

『日本もよほど變つて來ました。神樂坂邊のカフエーが今年になつて四五軒も殖ゑてゐる。露店の花賣りや物賣りの增したこと。不景氣の風が何處を吹いてるかと思ふ程です。銀座の前煙草專賣局の跡には銀座ビルデングといふのが建ちかゝつて居ます。室が四千からあるものださうです。三越も前の倍の大きさの建物に代りました。

『東京の藝術的氣分は漸々大阪に近づいて行く傾向も見ゑます。本當に生きてゐる人間が何人あるでせう？痛快な人物の一人位は出さうなもんだと思ひます。日本の藝術界のものもなまぬるいものばかり。私は一向讀む氣になりません』

昨今の流行は大きな帽子

ご長いスカアツ

此頃巴里から新着した新聞雜誌を見ると、子供の四五人も隱してるのでは無いかと思はれる樣に長い長いスカアツを風船玉の樣に膨らせて、途方も無い幅廣のツバを持つでつかい帽子をかぶつた女の姿がざらに目に着く。そこでお若いくせに伊勢蝦の樣にお腰を曲げて、始終他人の頭の上の蠅や脊中の塵を頭痛に病む此世の苦勞人は、またアメリカの女が流行かぶれして直ぐにスカアツの丈を長めて、折角これまで男を喜ばせてくれた脚の曲線美を見せぬことに成るだらうとか賴まれもせぬ事に腦神經を疲らせてゐるとか。

そんな馬鹿な心配は止しておくれ。アメリカの女はもう自分で自分のスタイルを十分に作る事ができる。何の洒落臭い、巴里かぶれのと、『アメリカ第二』の聲はまだ耳へ這入らぬのか。

然し是迄の經驗によるとワンシーズンに二三百づゝのモデルが此紐育だけに巴里から輸入されてゐます。其が幾分づゝアメリカの女の好に合ふ樣に變へられて此國の流行を作つてゐたと云はれて居ります。處が此夏になつてアメリカの女がいつの間にか巴里の影響から脫してきた事が、まづ着物の色合ひの上に分明に認められると云はれてをります。キャントンクレープの黑色は此夏此國のサンマアリゾートの社交婦人の間に非常な持て方をしたにも拘はらず、巴里には少しもそんな事は無かつたと云ふ事です。

男の罪乎女の罪乎〔一〕

無情な日本人に捨てられて　一兒を抱いて泣く米國婦人

青々として美くしい愛蘭土の野を後に、父母に抱かれて米國へ移住して來たのはメーリが幼いときであつた。新らしい運命を開拓する希望も病には勝てず親達は漸やく物心のついたメーリを殘して此世を去つた。愛蘭人の熱情と麗質とを具へたメーリは十七八の花盛りをボストンの夏場に顯は、キャシーアを勤めて自活の途を求めてゐた。メーリの笑顔はバアクの評判となつて

□幾人もの男を惱殺した事で□

あつた。バアクに山口と云ふ日本人が玉塲を持つて居つた。深川生れの生粋の江戸つ兒、苦み走つた解脊な氣分はメーリの心を捉へるのに充分であつた。熱烈な戀は此若い二人のハネムーンの旅から新家庭を創造した歡樂に酔つてる中に、二人の愛を表象する男の兒が生れた。ジョージと名づけて育ててゐると

□父親に似た黒い眼が開いて□

二本の可愛らしい前齒から洩れる片言の英語は母親の丹誠であつた。親子三人を包む樂しい春の氣分が永遠のものである樣に思つてゐたのは、享樂の玉盃を傾け過ぎた意識の誤謬であつた醒めるときの不快な氣持を最初に味つたのは父親の山口であつた。それは日本人に特有な盲目的愛郷心、何處へ行ても落着かない旅心からでもあらうが、公園の若葉に小雨が烟る或る

□春の夕に窓に凭れて良人の□

歸りを待つメーリの顏は不安の曇りに鎖された。日に增し肥る無邪氣なジョオジは知らうはずも無いが、母親の淚は乾く暇も無かつた。山口は無情にも滿腔の愛を捧げる妻を捨て、血を分けた子供の永い一生を虐げらるべき運命の下に置いて日本へ走つた。それでもメーリは未だ世の波風に荒んでゐない純眞な心から良人の歸つてくるのを待つてゐた。共稼ぎであつた

□若い夫婦の間に餘分な貯が□

有らうはずが無い。親子は饑餓に迫つた。斯うして一年は過ぎた。尤も此間に色々と親切に世話をしようと言ひ寄る日本人の男もあつたが、此人達の濁つた眼の裏から時々獸類のそれの樣な青い光が閃いた。感受性の強いメーリに其意味が讀まれない譯は無い。メーリの日本人觀は裏切られた。良人の國情を知りたさに屢々足を運んだボストン博物館の、あの

□日本美術品は今自分と接觸□

ある日本人達が作つたものであらうか？現代の日本人の作でないにしても、其藝術的の血潮を受け繼いでゐるのであらう？日本を紹介する本で讀んだ、美しい自然の風光に惠まれた土地で此人達が產聲をあげたのだらう？と目覺めたメーリの心は、餘りに現實の淺ましさに悲嘆の思に惱まされた。自分の日本人に對する憧憬は夢であつたと諦らめて

□單純な米人の心がより尊ぶ□

べきではあるまいかと考へ始めた際に、ミッチエルと云ふ米人の男から結婚を申し込まれた。獨身ならばともかく、子供を抱ねて自活の途を立てるのは困難でもあるし、外國人との初めての戀に失敗した苦しい經驗もある處から、米人の請を容れて再び家庭の主婦となつた。郊外の芝生や花園に圍まれたさゝやかな家には幸福の光が漂つた。此光が薄れてゆく原因が

□ジョオジから起らうとは誰□

も氣が着かなかつた。ミッチエルはメーリを愛した。毎朝市の事務所へ通ひ夕刻には必ず歸つてきて妻と樂しく話してゐた。晴れ渡つた空に一闕の黑雲が浮んだ。ジョオジの黑い眼と黑い髮の毛、ミッチエルは一般米人の樣に寛大な心を持つてゐた。それでも顯在自分の息子となつてゐる幼兒が近隣の噂となつて『ジャップ〳〵』と嘲く聲が大きくなるに連れて

□不快の感が高まつて來るの□

を抑ねる事ができ無くなつた。或日メーリに相談してジョオジを育兒院へ送る事を勸めた。勿論良人は二人の愛の完結を力說した。然し母親の子供に對する愛は男の理解を許さない謎である。そのメーリの心、初戀の思ひ出でもあるいたいけないジョオジ……どんなに今の良人が自分を愛してゐるとしても、又自分の生活の安定がそこにあるとしても、愛兒と別れる事はメーリに取つては死よりも悲しい重大な問題であつた。

不貞の白妻

相手に離婚訴訟

市内西七十一丁目ホテルジイス料理店經營者藤田嘉吉氏は先日其妻ローズといふ獨逸生れの女を相手に離婚訴訟を提起した。黃白の離婚は大抵女から男を訴へて金にするのだが、藤田氏のは餘程動機徑路を異にしてゐる。

——女は元來性惡で

六年前獨逸からきて方々を轉々し、浮草の樣な生活を送つてゐたのを、ふとした機會で藤田氏と知り合ひ、遂に去る二月に結婚して同棲する事になつた。初めの程暫くこそ女も殊勝を裝つて新妻らしく振るまひ、男も蜜の如き新婚の生活に享樂して平和の裡に過ぎたが、間も無く女は不貞者の本性を露はして亂行日に募り夫婦の間に爭論が絕ゑなくなつた。併し藤田氏は結婚迄した事と我慢してゐたが、女が金品迄も持出す樣になつたので遂に

——女を追出して別

居する事となつた。藤田氏は女が直に他の白人の男と同棲して居る事を知つたが、紐育の法律で男から女を離婚するには餘程困難で且つ不義の制裁も確實な證據と證人とを要するので遂に先週グローブ探偵局員數名を同伴してコロムブス街六九一の女の住所を不意打に訪問し

——情夫と不貞女の

惡行の證據を突き留めた結果今回の離婚訴訟を提起したのである。藤田氏の辯護士リーバーマン シーゲル の語る處に據れば藤田氏は女に一万五千弗許り亂費され、もう白人の女には懲りごりだと言つてるそうだ。

女流飛行家

日本では初めて

日本に航空局が設置されて以來民間飛行機は更新され、數に於ても實質に於ても非常な進歩で、昨年飛行機十三臺、發動機十三臺であつたのが飛行機廿五、發動機卅一となつた。但し飛行家の數は昨年八月の調べには

▼三十三名で あつたのが二十七名に減つてゐる。是は尾崎、井上等十名が棄權し、三名負傷し、山縣氏が落死し、白水氏が病死し合計十五名減つたからである。是に代つて今泉、藤繩、安等の新進が出てゐる。是は航空局の調べだが此外に男子の間に交つて活動し ゐる

▼女流飛行家 が二人ある。一人は遠州濱松の福長飛行場から上州新田郡の尾嶋飛行場へ移り水田飛行學校で練習してゐる雲井龍子(廿四才)で、一人は千葉津田沼の伊藤飛行場で練習してゐる兵頭精子(同年)である。精子は今は卒卒飛行が近くなつたのでローン

▼百二十馬力 の發動機を買つて飛行機製造中で、兵頭後援會も出來 華々しく女流飛行家として斯界に大飛躍の準備を爲て居る。

○は文字か

符號かとの問題

昨年末神戸平野雪御所の海運組合の書記長末金滿氏が、名は『すなほ』と讀ませ判り易いのが善いと『○』を『すなほ』と讀ませ

◇次男の名にして 屆け出た處本籍の役場からも寄留地の市役所からも神戸區裁判所からも、それは文字で無いと刎ねつけられた事件は一方進んで法廷に爭ふと共に文學上の問題として文部省國語調査會に其制斷を求めた。○は文字であるか符号であるか、國語調査會は直に調査に着手した處

◇文字であると云ふ說が有力である事が判つた。役場市役所裁判所側は、戶籍法第五十五條に『姓名は字畫を明瞭に書け』とあるを盾に、康熙字典を論據として○を符号に過ぎぬと言ひ張が、末兼氏は徳川時代に出版された「音訓正誤いろは節用大全」に基いて○を圓の意味に用ひやうとして居る。是に就き

◇保科調査會主任 は語る『文字は或言葉を現はしたものか、然も無くば發音を記したものであるから、それは讀めるもので無ければならない。然し是には新字もあれば古字もあり又略字もある事であるから、唯字引きにばかり立籠つてゐるのは理窟落になる』と尙研究してゐる。久しく印刷局にゐた支那文學の大家高田忠周氏の說によると

◇○は圓の古字で ある、然るに說文が是を落してるのは說文の謬である』と。○はマル、マルシ、マロシ、マドカ、アマチシ、エン等と讀める。處でこゝに字として讀み、然も此屆けを受けた實例が大正五年十一月十七日長崎縣北松浦郡江迎村にある。江迎村役場は村內百九十三番地居住徳田眞壽の三女が『○子』と名けて屆出されたのを受けつけ、長崎區裁判所は其戶籍謄本を認めて居る。

讀者のコラム

下宿料に就て

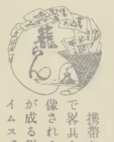
苦勞人生

新報籠欄で『勞人』及び『組合人』の名で、何故紐育下宿屋組合が下宿料を下げぬか、或は現在の下宿料が寧ろ不當の高價に失してはせぬかとの疑問や希望やらの投書があつた。是等は勿論生活に直接影響ある當面の問題で眞面目に討究されてあるべき筈のものである。又一方下宿屋組合でも營業上の立場及び宿泊人の重大問題として少からず注意を拂ひ、既に二回に亘つて協議を重ねてたが、結局物價、家賃、經費等の千繫上顯在の下宿料を持續する事となつた。

成る程宿泊人の側から見れば働き先の給料が下り且つ他の物價も下落しつゝある際故、下宿料の引下げを要求するのは無理ならぬ處であるが、下宿屋組合が現率維持の止む無きに至つた理由は斯うである。

物價の下落は主として製造品着物類で食料品には多くの變動が無く僅に白米が下つた位で、其他は卸値は下つても下宿屋で買ふ樣な物の小賣相場には餘り違ひは無いのみならず、日本食料品の如きは今秋更に騰貴の傾向が見ゐる。瓦斯代も千立方呎八十仙であつたものが一弗五十仙に上がり、家賃は宅地稅が上つた結果として又一割乃至二割上つてゐる。

斯く實狀を明にすれば下宿屋組合が敢て物價及び勞銀下落の趨勢に逆行して暴利を貪つてるのでは無い事が諒解できると信じて聊か玆に釋明した次第である。



携帶した讀物で畧其人格が想像されるといふが成る程毎朝タイムス、サンを讀み夕刊はポーストと定めてゐる樣な連中の頭腦は慣習的に固定し、リバレータアやソヴィエットラシャを手にする人々も常道を外れてゐる。尤も某記者が常に大部の書籍を抱ねてゐるのは何の爲だか想像が着かない(傍觀子)▼先達ての晚四十二丁目に近い料亭で靴下裸足の儘兩脚を隣りの椅子に伸て食事してる會社員らしいのを見たが一體新來者は私室と公共場との別を心得ぬのか(永住者)▼許嫁で而も一度結婚した妻を醜いが故に離別して重役の娘と再婚したと云ふ薄情な副支配人は何會社の方でせう(上町分)▼不景氣の折からか近來古い刺身を食はせる料理屋があるが腐つた魚なんかどし〳〵棄てゝ終はないとお客が落死んで終ふよ(食通)▼九十何丁目かに住む聯合白人團體の數名の唐黍粱は邦人のヤングメンを毎晚電話で呼び出し十二階下の樣な薄野呂樣や二本棒さんを誰彼なしにコールする相だから懷中御用心(平助)

日本庭球代表全捷

デビス盃戰第一日に於て 印度代表の二選手を敗る

【シカゴ八月十八日發】デヴキス盃豫選試合準優勝戰は本日午後三時よりレーキ・フオレストのコートに於て擧行、日本代表熊谷一彌氏は印度代表スレーム氏を九ー七、六ー一、六ー一にて、清水善造氏はフイゼー氏を六ー二、六ー一、九ー七にて破り第一日は日本代表の全勝に歸したり。明日擧行すべき複試合に日本代表捷利を得ば日本は優勝戰に入り來週ニユーポートにて濠洲代表と對戰する筈なり本日の成績より推せば日本の捷利は殆ど確實なるものゝ如し。

熊谷氏は第一

セットに於て多少苦心したり、スレーム氏は彼れが得意のハーフ・ロープを用ひて攻め立て、爲めに熊谷氏はベース・ラインに控ゐて之を防ぎ偶々ネットに近寄りて攻勢に出でむとすればスレーム氏は直に熊谷氏をバックに擊退し、兩氏克く奮闘したるが此時熊谷氏は愈々氏獨特の陣容を整へベース・ラインより頻りにクロッス・チツトの强球を浴せ掛け、スレーム氏をして遂に一轉して防戰に變せしめ花々しかりし第一セットは熊谷氏の得る處となれり。

ス氏は有名な

ステヴープレヤーにして曩にデヴキス盃戰にて佛國選手をストレート・セットにて破りたる記錄を有し居れり。然れ共彼れが此大事を執れる戰法も本日熊谷氏の前には何等効を奏せず、第二セットに入りてス氏は屢々陣容を亂し遂に盛り返す能はず、第三ゲームにデユースの後漸く一ゲームを捷ち得たるを最後として殘る四ゲームは三点を占めたるのみ、ス氏の旗色惡るく勝敗の數既に決せり。熊谷、ス兩氏の競技了るや清水、フイゼー氏は第二試合を開始せり、

清水氏は最初

フイゼー氏の弱点を探さむと努力せり、之が爲めに二番を奪はれたるも此犠牲に依りてフ氏の最も得意とする處はボーレーなるを看破したる清水氏は戰法を强烈なるクロッス コート シヤットとなし、フ氏をしてボーレーの機會無からしめむとせしがフ氏は頻りに半ロープを用ひて清水氏を牽制せんとせしも能はず、清水氏の矢繼ぎ早やに攻め立てる球はサイドよりサイドに到り、無數のプレースメントを以つて第一セットは清水氏の奪ふ處となれり、フ氏は第三セットに掉尾の勇を揮ひたるも遂に頽勢を挽回する能はず、印度代表は第一の競技に零敗せり。尙ほ明日複試合、土曜日に單試合を擧行の筈なるが、本日のスコアは左の如し。

熊谷氏　スレーム氏

九—四四三四四二四一四三四　　四二四
七—二一五一〇五二四一五〇四四二五二

六—四四四四三四四
一—一一〇一五二二

六—四四四八四二四
一—〇一一六一四二

清水氏　フイゼー氏

六—四四四四四四三二
二—二二二一二二五四

六—八四四一四八四
一—六一一四〇六一

九—四四五二三四八一五四三二四二四四
七—一二三四五〇六四三一五四一四一六

俱樂部盛宴

小林前副會長歸朝の爲め送別會

三井物產會社取締役にして前期中日本俱樂部副會長たりし小林正直氏は九月下旬出帆の便船にて渡英し歐洲、印度各地方を漫遊して歸朝すべき豫定の由にて、日本俱樂部會員有志者四十余名は同氏の行を壯にする爲め、去る十七日午後七時盛大なる送別會を開催したり。デザートコースに入れる頃俱樂部現副會長今村幸男氏は起ちて場の送辭を陳べ、次で小林氏は例の卒直なる語調にて

答辭

を述べたり。最近氏が新英蘭地方を旅行して各地の製造、工業狀態を視察したるに其實狀は新聞若くは雜誌を通じて觀たるより慘憺たるものあり、戰時中の好景氣を利用して設立又は擴張したる各種產業は一齊に大打擊を被り居る次第にして生產能力の四割若くは五割を用ひつゝあるは上等の部に屬し、甚敷は規模の雄大なる工場を放棄するを以て得策なりとし殆ど手を拱ねて休止の儘となれるものあり、如此窮狀にあるに顧み

吾人

は近き將來に於て果して事業恢復の曙光を望み得べきや如何頗る疑問とせざるを得ずとて適切なる警告を試み、最後に日本俱樂部を中心として有力なる調查、研究の機關を置き各自が平生經濟及び財政の趨勢に通曉するの必要を唱導し、曩に目賀田男爵來紐當時に於ける商業會議所創立問題に言及したり。小林氏の答辭に次で熊崎總領事は小林氏が在紐中公共的事業に盡瘁せるの

實例

として日本協會を通じて米國最初の駐日公使たりし故タウンセンド ハリス氏の獎學金制度を設くるに奔走せること、同志社に日米研究講座を置きて日米教授の交換を提唱せること等を擧げ、氏の紐育を去るを深く惜むの衷情を披瀝したり。九時半撤宴別室に於て歡談時余散會せるは十時半頃にして近來稀有の盛宴なりき。

紐育日本人會監修　水谷涉三氏編纂

紐育日本人發展史

菊版八七〇頁

目次

第一編 總論、第二編 日米貿易、第三編 在留邦人發展の徑路及び現狀、第四編 遣米使節團、第五編 米人の日本觀 第六編 餘錄、

右は大正七年四月本會理事會の決議に基き編纂したる在紐育同胞四十有余年間の發展史にして、編纂者は之が爲めに約二ケ年半の日子を費して材料を蒐集し、事實を調査し、草稿を携へて歸朝せる上更に之を故舊に質す等苦心百端の餘完成したるものにして一冊の實費六弗五拾仙に達し候今般製本到着候に付ては

會員には特別一部五弗。非會員には實費一部六弗五拾仙。外に郵稅二十仙。

にて配布可致候間希望の向きは本會事務所宛御申込相成度此段可公告候也

大正十年八月

紐育日本人會

遭難船救助

報酬金を支拂ふ

昨年一月十五日バアジニア州に於てグリーンスター滊船會社所屬船「サンタセシリア號」遭難に際し、米國船ヨーロラ號之を救助したり、ヨーロラ號には九名の邦人乘組居りたるが同船員全部は救助の報酬を遭難滊船會社に要求することなり、邦人乘組船員は當地總領事館の手を經て右要求中の處、此程漸く相當の報酬を支拂ひ來れり。然るに右九名の中左記四名は目下住所不明の爲め報酬金支拂不可能の赴きに付本人又は心當りの者は總領事館迄通知せられ度しとの事なり。

エム・ヤスダ、ケー・タクミ、エー・カトウ、エス・ヤマカミ

●日本人會委員會　舟遊會切符部委員會及び運動部委員會は廿三日夜に、餘興部委員會及び會館設置委員會は廿四日夜孰れも日會々館に於て開催する由。

●松島氏齒科醫開業　曾てドクトル・ダイヤモンド氏の助手たりし松島高彰氏は曩に獨立開業したり、日本俱樂部より西へ五軒目にして、電話はスカイラー〇六八三の由。

●茂木夫人慶事　茂木桃井組店員茂木金太郞氏夫人方に慶事あり、此程女兒出生母子共に健全

●一宮夫人　正金取締役一宮鈴太郞氏夫人は九月三日出帆の便船にて渡英、一宮氏と共に歐洲を巡遊し十二月頃歸紐の豫定

●田昌氏　財務官、目下避暑旅行中なるが九日エヤローストーン公園よりナショナル・グレーシヤア公園に着し、十六日頃大湖附近に至り廿三日頃歸紐の由

●村井保固氏　森村組總支配役メイン地方に旅行中の處一昨日歸紐せり

●後藤大佐　海軍監督所長、要務を帶びシカゴ方面に出張中、次週水曜頃日頃歸紐すべしと

●平本正治氏　帝國領事館員にして美術家、ヴアンダーリップ氏の依囑を受け、ヴ氏邸宅內裝飾揮毫中なりと

●中瀨精　氏　郵船副支店長、去る十六日出發、ピッツバーグ、ガルベストン其他數週間各地を巡遊する由

●西村眞琴氏　曩に古倫比亞大學に於て哲學博士の稱號を得たる後歐洲巡遊中の處今回札幌農科大學教授に任ぜられたるが、近々寄紐の上歸朝する由

●小林正直氏　三井物產取締役九月三日渡歐の豫定なりしが都合に依り同月廿四日出帆のヲリムピック號に延期せる由

●古谷重綱氏　華府日本大使館參事官、本日同地出發沙港より鹿嶋丸に便乘歸朝の由

●貝瀨謹吾氏　滿鐵社員、東部各地旅行中なりしが去る十五日歸紐ホテル・ペンに投宿、來る廿三日アクキタニア號にて渡英

●木村康一郞氏　古河商事會社當地支店員、九月三日ヲリムピック號にて渡英し歐洲巡遊の後歸朝の豫定

●福井乙丸氏　專賣局參事、來月上旬來紐の由

●星野正三郞氏　日米生糸會社專務取締役、先週來紐當分ホテル・マヂエスティックに滯在

●飯野逸平氏　森村組陶器輸入部主任、歸朝中なりしが昨日歸任せり

日曜説教

▲基督教修道會　禮拜説教　松永牧師

▲紐育日本人教會　今村牧師　題『用ひられざる寶』

新報案內

日當り色き奇麗な部屋、一人又は二人に適當 米人家庭、新式アパートメント、昇降機、特設電話あり、日本紳士に貸度し
Mrs. Weil. Apt. 15, 601 W 142nd. St. Mel. Audubon 8873

二階上等貸室万事に便利なる場所日本紳士に貸し度し
Mrs. Kirkpatrick, 207 Dyckman St. & Bdway.

Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 753. WEDNESDAY, AUGUST 24, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
65 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

秋季の日會

紐育新報

夏季中は例に依りて何等目立つた活動をも試みなかつた紐育日本人會は秋風部門に入ると共に漸く活動の機會に逢着したる次第である。第一先づ年中行事の舟遊會が九月十八日を以て開催せらるゝ筈である。本年は空前の大規模であるから幹部並に各委員諸君に於ても万事細心の注意を要することである。而も最大の注意は婦人並に兒童の爲めに混雜と危險とを防遏する爲めに拂はれねばならぬ。從來未だ曾て不祥事に遇はなかつたのであるが、非常に多數を收容する計畫であるだけ特に其邊の警戒を怠つてはならぬ。舟遊會に次では會館設置問題の進捗である。該設置委員會に於ては既に試驗的圖案まで作製して居る。豫算の編成に從事して居る由であるが、右圖案は猶充分研究修正を經ねばならぬ。若し會館設置と共に商品陳列所の開設とか、商業會議所の創設とか乃至日本運動倶樂部の併合とか云ふ問題が起るべき模樣があるとするならば蒼皇として決定し去るべきでない。斯の如き問題は拙速を尊重せず寧ろ巧遲の優れるに若かざるを思はねばならぬ。

今春修正された會則並に細則に準じて公務、商務、共濟其他の各委員會が設定されたのであるが、是等の活動は之を今後に期待すべきであつて、公務委員會の如きは差當り邦人の歸化訴訟事件の成行に關して高等法院の判決を注視することも必要であらうし、新らしに委員長の椅子に就いた人士の中には必ずや適當の計畫抱負もあることと考へられるので、九月初旬に開催される理事會頃からボツ／＼其意見をも發表せられむことを希望せざるを得ぬ。

昨今紐育日本人會は會長の長期旅行の爲めに指導者を失つたと云ふ者もあるけれ共吾人の所見に依れば指導者には必ずしも其人物に乏しきを憂へないのである。現在の幹部で充分である。のみならず委員會制度となつて多數の有力者も加はつて居るのであるから双互に胸襟を開いて最善の努力を吝まないならば相當の効果を擧ぐるに苦まぬであらう。頃日日本倶樂部の送別會席上に於て三井物産取締役小林正直氏の提唱した米國商業の調査攻究の如きも社交倶樂部を中心とせずして日本人會を中心とする方が反て適切ではあるまいかと考へる。其他秋季の日會として練習艦隊の歡迎も重要なる事項の一に屬するであらう。最後に吾人の指摘せむとするは日本運動倶樂部の併合問題である。日本運動倶樂部は財政の破綻を生じ、會員の士氣弛緩して殆んど蘇生の望なきに庶幾く、吾人當初の期待を裏切ること甚しきものである。曾て日本人會に運動部を設置し以て青年の意氣を鼓舞し適正なる意味に於て運動を獎勵せむと主張したる吾人は日本運動倶樂部の發展に對し犬馬の勞を執つたのであるけれ共、幹部の非常識なる方針態度に慊焉たらず遂に積極的援助の無用なるを看取したのである。日本人會内に運動部を設くるは頗る望ましき次第であるが窮餘の日本運動倶樂部の缺損までを負擔して花嫁を迎ゆるなどは峻拒せねばならぬと主張し度い。但し適當な條件に依りて併合するならば夫れは自ら別問題であらう。夏季中地方に散在しつゝあつた會員も近く歸紐することであるから一寸注意を與へて置くのである。

本社東京特電（日本電報通信社發）

對米回答と全權代表
再び條件を挿入主張すべし

帝國政府の對米回答は二十三日閣議及び外交調査會の審議を經て發送せらる可きが最も信憑す可き筋よりの報道に據れば帝國政府は右正式回答文に於て既定事實並に特殊關係國間に限られたる問題の除外を主張す可く而して一方に於て政府は豫備會議にて太平洋沿岸の移民問題及び日本に對して不利なる佛領印度の關稅問題等を協議事項として提出す可しと傳へらる。尚ほ帝國の全權代表として駐米大使幣原喜重郎男、駐佛大使石井菊次郎子と共に内田外相出馬說最も高く、金子堅太郎子、瓜生外吉男も噂に上りつゝあり＝二十日發

備考　帝國政府の正式回答書中に再び條件を挿入主張すべしとは寧ろ信じ得べからざるも小姑主義の外交調査會に於て老婆心的意見を把持しつゝあるにあらずやと推せらる。而して同日聯合通信社發電は全權代表者として原首相自身の出馬を要請する運動頻りなる由なれど首相は其態度を明白にせずと報じたり

陸軍代表は田中陸軍少將

華府會議陸軍代表は參謀本部第二部長、田中國重少將と内定したるが陸軍にては現在勢力二十一師團制を維持する方針にて會議に臨む可しと傳へらる＝十九日發

關東廳の横領金取戻訴訟

關東廳は法定代理人を以て元大連民政署長中野有光等阿片事件被告人に對し横領金九十四万圓取戻訴訟を提起す＝十九日發

軍事公債募集計畫協議中

金融緩漫調節及び遊資吸收の目的を以て軍事公債未發行分一億六千万圓を募集すべく大藏省及び日本銀行當局にて協議中なるが九月中に六千萬圓乃至八千万圓を募集すべく殘餘は年内に募集する模樣なり＝十九日發

伯剌西爾百年祭軍艦派遣

帝國政府は來年一月ブラジルに於て擧行さるべき同國獨立百年祭參列の爲め軍艦攝津を派遣すべし＝二十二日發

西比利亞撤兵と豫備交渉

齊多政府外交次官ユーリン氏、外務省政務部長松島肇氏及び高柳少將との間に西比利亞撤兵並に通商開始に關する豫備交渉を二十五日頃大連に於て開催すべし＝二十二日發

公使參事官任命發表さる

公使參事官等の任命左の如く發表せらる

任佛大使館參事官　長岡春一
外務省條約局長　松田道一
任特命全權公使
任和蘭公使館一等書記官　松原一雄
外務省人事課長　奧山清治
瑞西公使館一等書記官　佐藤尚武
カルカッタ總領事　鮭延信道
任大使館參事官

長岡春一氏はチエコスラヴック駐剳公使に、松田道一氏は在ゼネバ國際聯盟事務局長に、奧山清治氏は同局次長に、松原一雄氏は獨逸在勤を、佐藤尚武氏は佛國在勤を、鮭延信道氏は露西亞在勤を命せらる＝十九日發

滿鐵東支鐵道に借款疑問

新任滿鐵社長早川千吉郎氏は東支鐵道に對し二千五百万圓を貸附くる意嚮を有すと傳へらるゝが元來外資借款反對の支那が果して之れを承認するや否やは疑問なりと觀測さる＝廿二日發

極東關係重要電報

巴里一新聞の筒井順慶論

巴里に於ける新聞紙『リバーテ』は困難なる撰擇の題下に華府會議を論じて曰く『事件は簡單なり英佛は日本が戰時中極東に於ける各自の領地を保護するを約したる爲め何等の危險を感ずることなかりき。是れが必然の事相どて日本に報酬を呈せざるべからざるに至り

支那の利益を犠牲とするの結果

を生みたるのみ。茲に於て米國は容喙の端緒を得若し支那に於て日本が特殊利權を享有するに於ては東洋の平和は維持し難しと主張したり。隨て極端に海軍の擴張を意味するに至り米國が歐洲大戰に參加して價値ある貢獻を爲せるに顧み歐洲列强に對し支那の門戸を開放せむことを要求し亦日本の優越權を有するかの如き思想を一掃せむことを要求したり。斯の如く米國は吾人に日本の負擔に依りて代償の支拂を要求し日本は吾人に支那の負擔に依りて代償の支拂はむことを要求す。吾人は今正に恩と危險との十字街に立ちつゝあり、若し日本の意を損すれば亞細亞に於ける吾人の屬領を不安の位置に誘き若し米國の意を損すれば巨額の國債償還を強要せらるべし。』リバーテ紙は最後に英國首相の列强提携論を批評して

是れ舊夢に外ならず維爾遜氏は

不幸にも既に國際聯盟に依りて同一の理想を實現せんとしながら米國は之に加入を拒絶するに至れるにあらずや。故に吾人は他の方法を發見せざるべからず孰れにせよ今秋の華府會議は佛國に對し重大なる意義を有すと論じたり＝巴里二十日發

衝突擴大
勘務薩加半嶋 主權の爭奪戰

露領ペトロパヴロスクよりの飛電に依ればカムチヤツカ半島に於ける赤露派と反赤露派との衝突漸次擴大し日本海軍の一巡洋艦はペトロパヴロスク港に在りて形勢を觀望し在留民の保護に任じつゝあり。衝突の原因は反赤露派の一味が同半島の主權を浦塩に於ける非社會黨政府に讓與せむとするの陰謀ありたるを赤露派政府の探知する所となりたるに在るが反赤露派中には浦鹽議會員としてカムチヤツカ代表するゴゞノヴキッチ、ボボフの二氏も加はり居れり＝華府二十一日發

中米紛爭
巴奈馬の反對

中米コト地方處理問題に關聯して巴奈馬共和國はコスタリカに對し强硬なる態度を執り葛藤結んで解けざるに至りたる爲め華盛頓政府はクラーク少佐の引卒する一大隊の陸戰隊を特派して運河の沿岸を警戒せしめ一面嚴重なる警告を發したるがコト地方は不毛の荒廢地なるに拘らず從來双互の爭奪点たりしのにして先年仲裁々判の結果コスタリカの屬地たらしめたるも巴奈馬共和國は執拗にも紛爭を繼續し本日ダビッド市より十門の機關砲と武裝せる百五十人の一隊を急派したり＝巴奈馬廿二日

兩相訪米
の說頗る有力

紐育ヘラルド紙特派員の得たる情報に據れば英首相ロイドジョージ氏は速かに愛蘭問題の解決を望みつゝあるが該問題にして圓滿に解決せば目下内顧の憂なきを以て進むで華府會議に出席し英帝國の抱負を述べむとの意あり首相は米國の國際的位置を諒とし日英米佛伊支六個國の協定を以て東洋平和の維持に効果を擧げむと思惟し居れるが外相カアゾン卿も亦倫敦タイムスの激烈なる反對ありしに拘らず首相と共に會議に參加するの準備を爲し前統一黨首領アーサー、バルフオア氏、セシル、ハアト卿もゲデス駐米大使と共に英國全權代表たるべく内定せり。而して英國は殆んど擧國一致今次の會議に協贊の意を表し居れり＝倫敦二十一日發

國際管理
と益世報所說

支那を經濟的に國際管理の下に置かむとするの風說あるに對し當市の中立新聞益世報は斯の如きは或は出現するなきを保せずと云ひ米國は支那に對しては單に太平洋及び極東問題を附議すべしと通牒し何等制限的意見を明言し居らず然れ共日本に對しては議題の範圍を局限せむとする日本の要求を容れざりしも協定を爲す迄に意見の交換を行ふを辭せずと云へり。是れ必ずや列强間に豫備會議と同樣なる内相談を惹起すべし隨て巴里に於ける平和會議の轍を履み小國の利益を犧牲とするの危險ありと論じたり＝北京二十二日發

米獨平和
條約交涉進捗

獨逸政府は依然として對米平和條約内容を極秘に附しつゝあるが故に當地各新聞は倫敦電報を基礎として論議しつゝあるが最も信すべき筋よりの情報に據れば對米交渉は着々進捗して事實上殆んど締結に近く唯米國々務卿ヒューズ氏の最後の承認を經るを俟つのみなりと云ふ。又華府電報は再三米獨通商條約を先として平和條約を後廻しとするが如く傳へ居れども米獨は兩國間の全般的平和條約を締結して外交官及び領事の相互的駐在を前提として國交の復舊を致し然る後通商及び財政金融關係を議定せんとするものなるが如し＝伯林二十二日發

歡迎號豫告

本日を以て横須賀を解纜し布哇、サンディゴ、巴奈馬及びコロンを經て十月廿八日紐育に入港の豫定なる帝國海軍練習艦隊八雲、出雲の二巡洋艦歡迎の微意を表明せむが爲めに吾が紐育新報は十月二十九日發行第七百七十二號を以て特別歡迎號に充つべく詳細の計畫内容に關しては九月三日を以て之を江湖に發表せむと欲す讀者乞ふ刮目して本社同人の活躍を注視せよ

紐育新報社

五國會議と日米名士所論　〔八〕

日支關係改善の絶好機會

ジャパン アドヴワータイザー特派員

エミル エム ショルツ氏

エミル エム ショルツ氏は前夕刊ポスト紙の發行人にして紐育操觚界に於ける知名の士なるが千九百十九年日本及び支那に漫遊して極東の事情を研究したり。氏の日支關係に對する意見は頗る公平無私にして必ずしも親日にあらず亦疎支にあらず寧ろ傾聽に値するものあり即ち氏の華盛頓會議所論を紹介して讀者の參考に資せむ。

予の觀る所に依れば來るべき華盛頓會議は他の孰れの國に對してよりも支那に對して最も大なる貢獻をなすべきを疑はず。該會議は日本及び支那双互の利益を進むるが爲めに接觸を密にすると同時に支那に於ける國民的精神の發揮を促がすべし。日本と支那とは或る種の懸案と爭点とを兩者の間に於て協調し以て自動的に華府會議の議題より除外するに至るべからむ。北米合衆國並に英國は戰後世界の經濟的整理を速ならしめむが爲め出來得る限り平衡を保持せむと欲しつゝあるが故に支那と日本との理解を改善し之に依りて支那が友誼的援助を受け其日本に對する猜疑の障壁を撤廢するを以て有利なりとするに一致すべし。北米合衆國の關する限りに於ては

重大なる國際的

要素としての支那をして其使命を果さしめむが爲めに支那を無援孤立の中より救護し以て共和國の本分を竭さしめむと欲すること切なり。而して過去半世紀間存續せる日米の友交を增進する目的により日支の國交恢復に對して歡迎の意を表せざるべからず。吾人は今や世界大戰より遠かりつゝありて來るべき國際的

好誼の水平線を

識別するを得るに至りたるが平和的なる太平洋＝日米の關係＝問題を整理し日本をして滿足して産業に親ましむると共に他よりの壓迫を憂ふることなくして支那の統一團結を實現せしむるは吾人の切に希望する所なり。華府會議に依りて何等か非常なる國際的爭議を惹起すべきを豫想するものは反つて失望に了るべく他面議題に上るべき二三の解決案件に依りて太平洋及び極東の問題を解決し去るべしと思考する者も亦意外の感を抱くを禁せざるべし。予の

滿悅に堪へざる

は米國が好意的態度を以て列國を一堂に集め以て重要問題を協議せんとするの点に在り。現下三國同盟を語り若くは支那を勸誘して四國同盟を作らむとするが如きは頗る價値なき言說なりと謂はざるべからず。予は他の多數の米人が信ずるが如く漫りに『日本は其

軍閥的野心を包

藏し、海軍力に依りて太平洋上に優越なる地位を獨占せむとす』との迷想を解き得るを確信す。而して華府會議に支那南方政府の代表者を參列せしむるの可否は聽て問題に上るべきも予の觀る所にては南方政府の代表者を非公式にヲブサーヴワーとして參列せしむるは反て南北政府の統一に貢獻し好結果を收むるに庶幾かるべく前週予は華府に於て

駐米公使施肇基

其他支那關係の數氏と會見したるが支那の對日感情は頃來寧ろ善化しつゝあるものゝ如く隨つて日支の問題も漸次解決の曙光に接近せむとし居れるは喜ぶべき現象なりと謂ふべく米國の利益より云ふも將た理想より云ふも日支の關係を改善するに努力すべきは勿論なれども次の會議は先づ主義綱領を協定するに過ぎず到底細目に亘りて協定するに至らざるべきを以て該會議は第一次第二次と繼續的に進行すべしと予は觀測し漸を追ひて其の成功を收むるに至らむと期待しつゝあり。

最近日本通信

帝國海軍の大偉觀

戰鬪艦加賀土佐十月進水　飛行機大母艦も近く竣工

帝國 海軍が大正九年から十六年まで八個年繼續事業として計畫した八々艦隊の中堅主力たる超弩級戰鬪艦『加賀』（神戸川崎造船所建造）『土佐』（長崎三菱造船所建造）の二隻が竣工して愈々十月中に進水される事となつた。新超弩級艦は目下建造中の米國戰鬪艦インデアナ級に對抗するもので、全世界中近き將來に於て『加賀』『土佐』に對比される巨大な威力を有する軍艦は無い。兩艦とも噸數三万九千、長さ七百呎、幅百呎

新式 ギーアタービンを備へて二十三浬の快速力を有し、主力砲として十六吋の最新式な砲十乃至十二門を具へて、重量一噸の砲彈を發射する大威力を持て居る。新艦の特長としては各主要部分を悉く複重式鋼板蓋被設備を以て敵艦よりの砲火並に飛行爆彈を防ぎ、艦腹は水雷網を以て包まらて居るのみならず艦內諸般の防備裝置は事實上

沈沒 を不可能ならしむる迄精巧周到なもので、艦載飛行機は現時の海軍用水上飛行機のみならず、陸軍樣式の飛行機を使用し艦上から飛上して艦上へ還る裝置が設けられてあり、各種の艤裝を完成するには九千万から一億円の莫大な金額を要する。尚ほ大正八年度に計畫された飛行機大

母艦 鳳翔は英國の最新式飛行機母艦アアガスと略同型で淺野造船所で建造されて居て、是も近く進水の運びとなつてゐる。鳳翔の噸數は九千噸で速力は二十一浬、甲板全部を滑走臺に使ふ爲に煙筒を廢して艦側から水平狀導管を通じて煙を排出する裝置があり飛行機納庫、爆彈庫、水雷庫等の設備一切完全し、艦上には四吋半の飛行機射擊砲を載せてゐる。尚此外帝國

海軍 では曩に英國チエルテンハムのグロースタア飛行機會社へ燕鷹型飛行機五百臺の註文を發したが、是はニユー ポオト式『ナイトホーク』機と略同型で最も進步したものであるが、帝國海軍側では尚以て足れりとせず更に各會社に對して發動機並に各新型飛行機を紹介すると同時に

民間 各會に向つて飛行機建造奬勵法を講じ、既に三菱會社は名古屋に同機製造場を開設し、神戸川崎造所も同機の大製造場を霞ケ浦に建てる事になつて居る。要するに帝國の海軍力は今次の二大戰鬪艦の進水を俟て益々威力を加へ、『加賀』『土佐』の雄姿は太平洋の安寧を保証すると同時に海軍の偉觀を添へる事であらう。

婦人欄

婦人界活動

參政權獲得運動　消費組合の鼓吹

歐洲大戰が一區畫となつて世界の婦人が薄暗い獄屋から押し出されるようになつた此頃は、故國婦人の活動も仲々盛んなもので、今度基督教婦人矯風會では[illegible]

‖婦人參政權獲得

運動を起す事に、此度の組織變更後の第一回中央委員會で下相談が纏つたといふ情報がきて居る。

生活改善同盟會でも會の設立以來徒に看板ばかり立派で實績が一向擧らないといふので、貴族主義と見なされて居る鳩山春子、櫻田節彌両女史の隱退勸誘運動と共に幹部を更新して

‖內部の情氣を一

掃して面目を一新しようとする一大運動を起さうとする常任幹部連の會合が昨今頻りに新潛勢力を釀成してるといふ事である

日本でも空理空論の時代は既に過ぎ去つて、婦人の實力要求の聲は年と共に高くなり、此方面の顯はれとしては夏の炎暑にも悄げず、婦人の爲の夏期學校や講習會が續々として開かれた事である。先づ學校側を見ると東京跡見女學校の

‖呼吸體操講習會

では田澤博士の新案になる新式呼吸體操を、淑德高等女學校では家事科學の講習會、外國語協會學校では英露佛伊西葡と廣く世界各國語及びタイプライテングの七八月に渉る可なり長期の講習會が男女混同で開催されて居るといふ、東洋大學の文藝夏期講習會會員の約三分の二は婦人である。日本產業組合では婦人に對し消費經濟に關する知識の發達を計し

‖購買組合の普及

を計る目的で此方面の講習會を近く開く運びになつてゐると云ふ事である。女子職業學校に開かれた大學普及宣傳の一法である女子夏期大學は國民新聞社の後援で、講師には知名の學者多く、科目も法律經濟政治哲學社會學女權史優生學文藝評論等可なり目新らしい。其他にも婦人團體赤瀾會の社會主義講習會と云つた風に、一々名を擧げて居たら限りが無い程で、而も此種學術講習會の開催は只東京でばかりで無く、各地方に亘つて婦人會員密集の有樣だが、是は夏期に於ける社會顯象の著い一つであるとして社會記者は報じて居る。

工女から代表

政府勞働顧問の　松本もと子女史

今度第三回世界勞働會議日本政府代表顧問に撰ばれて、埼玉縣の草深い田舍から瑞西のゼネヴへ出掛けてゆく事に定まつた松本もと氏とは、名を言つただけでは誰も知るまい。內務省社會局長田子氏のお見出しに預つた此婦人は、八九才の頃から上州前橋の製糸工場に働いて居たが、感ずる處あつて養蠶學校へはいり、卒業後は農商務省蠶病豫防所などに就職の傍ら製糸蠶業の總ての方面を研究して居たが、新婚の記念として出版した養蠶記といふ一書が緣となり田子局長に認められたのである。もと子は今は忙がしい百姓の女房として毎日田畑へ出て眞つ黑になつて働らいて居ると云ふことです。

子供の雜誌

幼稚園兒が發行

此頃東京では知識階級の両親達が其子供に自由の詩や歌や文章を書かせて持ち寄つたり、友達同志で集め合つたりして小さい非賣品の雜誌樣のものを作らせたり、或は立派な美くしい雜誌をこしらへて遣つたりする風が段々盛んになつてくるそうです。中でも慶應義塾の幼稚舍ではそれ奬勵し、佳作を纏めて小さい菊半切の雜誌を發行しるが中には五尺の大人も及ばない程想像豊かな兒童の作品が見ゐると云ふ事である。

工場委員制

大阪工業會決議　婦人選擧權分與

大阪工業會では先月中北區堂島中町本部樓上で常議員會を開き次の工場委員制度案を議決した。

工場委員會要項案

第一、權能　工場委員會は諮問機關とす。但し各委員の提案を妨げず。

第二、諮問事項　本會に諮問する事項は、各工場其狀態を異にするを以て到底統一を期し難きも大要次の通りとす。

（一）工場の生產能率增進に關する事。

（二）勞務者の福利增進に關する事。

（三）執業時間に關する事。

（四）其他事業主の必要と認めたる事項。

第三、組織　本會の組織大綱は次の如し。

（一）一工場一委員會とする事。但し各職場毎に一小委員會を置くを妨げず。

（二）委員の數は其半數を勞務者中より選擧し、半數は事業主に於て指名す。

（三）委員の任期は一年とし再任を妨げず。

（四）各職場を一選擧區とし各選擧區より選擧する委員の數は勞務者中より選擧すべき工場委員の總數と選擧資格者の總數との比例によりて算す。

（一）一個年以上勤續せる滿二十歳以上の勞務者は男女共に選擧被選擧の資格を有す。但し幼年職工の多き工場は特別の規定を設くるを得。

（六）選擧を投票にて單記無記名とす。

（七）本會は一年四回以上開く事。

（八）本會の議長は事業主委員中より指名す。

（九）本會は議長之を召集す。

尚ほ工業會は廿九日更に常議員會を開き、勞働保險、勞働組合等政府に對する建議案を決議した。

米國輸出入

本年上七月半減　米國通商局發展

米國通商局本日附發表に據れば本年一月以後七月まで七個月間の米國輸出入額は昨年同期のに對して五割方の激減を示してゐる。即ち昨年上七月の貿易合計八十二億七千八百七十三万八千三百四十七弗なりしに對し本年一月より七月迄の輸出入合計は僅に四十三億五千四百十万八千五百九十七弗であつた。尚本年と昨年同期との輸出入額の對照は次の如くである。

▼一九二一年七月
輸出　三二〇、七〇八、五七四弗
輸入　一七八、六三六、七一一
合計　四九九、三四五、二八五弗

▼一九二〇年七月
輸出　六五一、一三六、四七八弗
輸入　五三七、一八八、九五一
合計　一、一八八、二五五、四一九

▼一九二一年一月—七月
出　二、八五四、九〇四、三三一弗
入　一、四九九、二〇四、二六六
計　四、三五四、一〇八、五九七

▼一九二〇年一月—七月
出　四、八九七、一二〇、九〇二弗
入　三、四八一、六一七、四四五
計　八、三七八、七三八、三四七

右の內輸入品として食料品の半製又は完成品は昨年の八億千二百七十六万五千弗より本年は二億四千七百九十三万六千弗に激落したのを初めとして既成製造品は昨年の五億〇四百四十三万三千弗から二億〇百六十万三千弗の減じ、輸出に於て粗製品の昨年の十一億七千三百四十九万餘弗から五億四千六百四万二千弗に激減したのを初めとして製造品及び製造用品は昨年の六億〇百五十六万弗から二億七千七百二十四万弗となつたのが最も著い減少で、食料品及び食料原料品の輸出は昨年の四億八十四万六千餘弗が四億千九百六十七万二千弗に增して居る。

本社東京特電（日本電報通信社發）

李王家の御慶事

李王世子妃方子女王殿下今日男子出産遊ばさる

濱松町工場全燒

東京市電氣局芝區濱松町の工場今朝全燒し電車百輛燒失せり

十五日現在正貨

總額二十一億四千万円、七月廿九日より七百万円減せり

臺銀配當は一割

臺灣銀行株主總會は上半季配當を一割と決せり

北海道拓殖社債

北海道拓殖銀行は資金一千万円を二千万円とし債券一千万円、七步利は富士見、神田、及び小池三銀行にて引受くべし

【以上十八日發】

富士紡合併契約

富士紡績會社は在大阪日本絹糸紡績會社及び武州本庄町東京絹糸紡績會社と合併契約締結せり

七月繫船數減少

七月末全國に於ける百噸以上の者の繫船數八十八隻十一万四千六百七十六噸にて全船數の四分六厘に當る。前月末より十四隻三万五千噸減じ、四月末の最高記錄より四十七隻九万六千噸減せり。此繫船遞減は近海航路漸次好況となりたるに主因す

【以上二十日發】

男の罪乎女の罪乎〔二〕

子供に對する强烈な愛着が彼女の生活難を窮地に導く

日本人の血を享けた子供の愛と米人の良人の愛との間に身を置いて、其兩立を神に祈つたメーリの苦衷も望ましい結果を齎らさずに、愈々決斷を要する最後の日が來た。愛兒を捨てゝ良人に隨ふ？良人と離れて愛兒を抱く？其一を擇ばねばならぬ窮極に達した。物質よりは精神に生きたい氣質を多く持つて居たメーリは、子供に對する熱烈な

□愛を說いた手紙を遺して家□

を出た。町にきて部屋を探しても、子供を連れた一人身の女に仲々部屋を貸してくれなかつた幾人もの慾氣に肥つた主婦達は丁度借り手があつたと言つては體良く謝絕するのであつた。漸く場末で小さな室を貸して貰ひベッドに疲れた體を橫にした時に、何も知らずに母の溫い懷に抱かれてすや／＼眠るジョージの頰に彼女の淚が落ちるのであつた。自分の心からではあるが

□飽きも飽かれもせぬ良人と□

分れて、漂浪らひの旅に上つたかと思へば、前途の暗を照らす何の光も無かつた。ピンマネイの僅やな貯蓄では、何んなに儉約しても母子二人の生命を永く保證する事はできなかつた。働くにしても愛兒の措置に困つた人の落目を喜ぶ惡魔の手は益々惡辣を極めてきた。ジョージが熱病に罹つて晝も夜も泣き叫ぶのである。一と時も自分の側を離したくは無いけれど

□病氣では醫師の手に委ねる□

より外に方法は無かつた。それでも慈善病院に不安を感ずる彼女は最終の金を叩き出して良醫の居る處に入院の手續きをしたと安心は束の間で、彼女の生活費は勿論子供の入院料に就て心配しなければならなくなつた幾多の惱みを包んだ胸に純白のエープロンが懸けられて、愁を含むだ美しい顏の彼女は或るレストーラントに顯はれた。異彩を放つた彼女のテーブルは

□何時でも客が腰を据ゑてゐ□

て、格別食べもしない物まで註文してゐた。收入は可なりあつたが忙がしさは非常なものであつた。唯だ子供可愛さの念に驅られ疲れを忘れて働いてゐた。ジョージが病氣は長引いたが、母親の愛の力漸く六月目に退院する事ができた。全快さまではゆかない病後の愛兒を抱いた喜びの後から生活問題が追ひかけてきた。日本人の子であるが故に色々な

□障碍と苦痛とを經驗して來□

た彼女は意を決し日本人の援助を求める爲に、一日子供を連れて紐育へきた。最初に總領事館を訪れて其保護を懇願した。領事館員も事情を聞いて氣の毒とは思つたもの、さう云ふ機關が設けられて居ないので、彼女を當地邦字新聞社長の池田に紹介した。彼女の語つた悲慘な經歷に同情した池田は直ぐ其を新聞に發表して讀者の慈心に訴へた。

□淚ある讀者四五名から手紙□

がきた。現金を封入してきた人もあつた。彼女は田舍から愛兒を連れてきて紐育の人と爲つた此事のあつたのが今から九年前の秋の初めで、中央公園の茂りが風に誘はれて薄れゆく時分であつた。相當の教育と才氣とのある彼女は商品賣込みを業として自活の道か立てゝ居る中に、彼女の記事を讀んだ同情者の一人でアトランテイク市附近に住んで居た青年が

□面會を求めに出紐してきた□

此青年は健實な人で收入も充分にあつた。二人が交際してゐる中に青年は結婚を申込んだ。然し彼女は便宜的結婚をする程情を無視する事ができなかつた。池田を初め二三の日本人の友は『あなたも初心な娘では無し少しは將來を考へてあの青年と結婚しては何うです』と勸めたが彼女の持論である『結婚は相思の愛が根底で無くてはならぬ』と言ふのを

□固持して動かなかつたので□

結果は男が諦める事となつた。現金を封じ彼女を援助してきた人は加州に住んで居つた。其後も時々ジョージへ品物や菓子代を送つてきた。幾ら彼女が働いても生活は仲々樂では無かつたそれには何時でも子供が邪魔になつて居た。同情者は再三子供の養育を他人に托することを說いて聽かせたが、良人を捨てゝも自身で育てずには居られない强烈な愛を何うする事もできなかつた。（つゞく）

育兒と依賴

娘の父親は邦人

先頃當地の兒童保護協會から日本婦人會の方へ、日本人を父親に持つ生れた許りの娘の子を養つてくれる人は居らぬかとの依賴があつた。婦人會は紐育教會を紹介したので、保護協會の事務員が清水牧師に面會を求め娘の事に就　詳細を語つた。娘の母親は十八歲の猶太人で父親は當地に住む日本人である。母親は目下產後で病院に居るが退院次第同族である猶太人の青年の妻と爲る事になつてるそうだ就て子供の遣り場に困り兒童保護協會に賴んだのである。『なぜ父親が育てないのです？』と清水牧師が訊いたら、それは母親が望まないからとの事で、父親の名も判然してないが商人だそうだ。當人は顯に紐育に住んでるのださうだが、餘り罪な事は爲ないがいゝ。又誰か養育して娘の一生を幸福にして遣る慈善家もありそうなものだ。

教會の野遊

美以教會の催し

日の光の軟らかさに秋の氣分漂つてゐた。廿一日の日曜日美以教會のピクニクに參加する爲にクインスバロの橋へ急いだ舊い友達に遇ふ嬉しさと、新らしい人に紹介される喜ばしさとに明るい心で廣々としたロングアイランドの綠野を眺めながらカレヂポイントへ向つた。

先着の誰彼はインドーアベースボールに水泳に打ち興じてゐた。加藤牧師夫妻は會員や來賓の間に交つて色々と斡旋じてゐた。長江の漣波に夕陽の色が浮んだ頃、樋口氏の宅で壽司と牡丹餅との饗應があつた。郊外の清澄な空氣を吸ひ適當な運動を爲たあとで此の御馳走が何んなに旨かつたかは皆なの生々した顏色に顯にれてゐた。四十幾人の集りの中に婦人が二十名近く居たのは心强かつた。新に會館のできた同教會が稱々な方面に活動する事を切望する。

讀者のコラム

花野氏へ

楠瀨正美

限りのある紙面に、拙文であるから充分意志が表現出來ない或ひは烏滸かも知れぬ、がもと／＼常識論であつて必ずしも專門家の考察を俟つとも入らぬ、論理は非學究的であり、文章は不用意な書きなぐりである、が私見を卒直に述べて、貴婦の共鳴の群へ一石を投ずる、もし八面楚歌の反響を聞くとが出來たら幸だ、誰しも自分の影を他人の中に認めたとき、そこに知己の感は湧く、貴婦か錯誤結婚の悲慘な體驗から感傷心理となつて、あの論文に吸ひ込れて更に之を架けられたのは無理もない私は體驗は雄辯なりとして特別の注意を拂ふものである、が極端な僅少の實例で全般に適用するは冷靜を缺くと思ふ。在來婦人の多くが、無敎養、不理解な男と、暗い顏して共棲して居るのを見るにつけ、離婚の當然を力說して來た私が、實行方法に就ては貴婦と反對である。

私の持論を繰り返すと………

吾々は精虫時代同類と何等の妥協をせず、辛うじて人生を享けた、現世は獄舍、吾等は死刑囚と同じである、で絕對のフリードムは[illegible]り得ない、世の中は凡て一利一害、言を變へて謂へば犧牲を拂はずして何物も獲られない、空氣を吸ふ者は死し吸はぬ者も生きてゆけぬ、際限なき人間の慾望の滿足点は永劫に來ぬ、割引して、妥協して、諦めて暮すのが人生である、些の妥協せぬのは精虫時代の錯誤思想だ。愛情の腐敗、弛緩を離緣で解決し、其實行容易を期する爲めに一定期間產兒制限を行ふよりも、結婚前の眼識を高めて、眞の理解を基調として共棲するが捷徑である、三年五年共同生活せねば男の心に安心の置けないものなら、十年二十年たつても依然不安であらねばならぬ、女の盛りは如何に永く見ても月經ある間が關の山である、離婚の容易は再三結婚の容易の曉でなくてはならぬ、數回離合して居る間に、時の力の征服を受ける、そんな者は去勢論でも高調すれば徹底的である。

子供の粗製濫造と云ふが……それは一人子が悉く健康で、秀才ばかりであると云ふ反證が擧つて後のとである、子は孕むだ丈產むが自然である、死の影を見る迄苦しむで產むと云ふが、生ある者悉く死ぬるので、子を產むのがすぐ死を意味しない。

私等は、貴婦等に家鴨や不如歸のやうに產み落して貰ひ度い、離緣のとき邪魔な手荷物なら其人達の爲めに收容し、教育する機關を設置する迄である。今の世には國家觀念が嚴存して居る千八百四十年も一寸の國土の無かつた猶太國さへ復活する世の中である、貴婦の論[illegible]は世界主義である、優等なスパルタも少數で亡んだ、制限して生れる子供必ずしも優良でない前途遼遠な論だ、離婚を目的の避姙は愚劣な拙策である。女はいざ知らず、總じて男は移り氣が多い、之はと思ふ女を見る每に、それを專有し度い一種の愛から湧く征服慾が擡頭する、之は仮令理想的の結婚を贏ち得た後と雖も、依然心の底に種火は消ねない、時に憤火することさへある。嚴正に言へば他の異性に少しでも心の動搖したとき、其刹那既に夫婦間愛情の弛緩を來して居る、で愛の絕對緊張は事實に於て斷然有り得ない、多くの場合女は感情に左右される、理性は働いても男程の深さがない、スウキートハート時代の美化した架空の殿堂は婚後消滅するか、更に汚穢の殘骸かに變るそれは期待の過大の罪である。現實は醜である、結婚は憧憬の破綻であるとの豫備智識の缺乏からである、吾々はもつと精練されて双方の眞の理解を得る迄結婚してはならぬ、そして最初から婚後は理想を裏切られる決心をせねばならぬ。現在の共棲者が、次の共棲者と比較して何れがベターかは透視不可能である、離婚不可避の場合は子供の如何に溺せず斷行すべきである離婚常習者の多くは初婚の樂しかつた思ひ出に惱ま敷、笑みて生きて居る、其心の痛手は生涯を通じて癒ねぬ犧牲である、貴婦の場合と之と其輕重は誰も斷言は出來ない。つまり貴婦は期せずして「ノラ」の駛つた道筋を追ふてゐるのに氣付くであらう貴婦の說に近い體得者として平塚明子が剴切である、曾つて熱愛した白楊と情死の眞似事してともかくも芝居は旨まく當つて世間の注意を惹いたが、今では其ときの情夫と仇敵である、少し名が忘れられると同性の愛など、新らしがつて愈々色情狂の化の皮を剝ひだ、然もそれは大昔の御殿女中や今の遊女や紡績女の社會に相當熾んな觸覺慾の發露で、古臭ひ不自然極まる敗殘者の荒むだ心理である、之が賣名術としては大成功であつた今は其紅吉と又仇敵も啻ならぬ仲である、其後亦異性の愛へ逆戾りして共同生活をして子は產みませんと見得を切つたが、大腹を抱ねて豆腐買ふのが皮肉至極であつた、新らしがり──賢こぶる女の智慧の淺薄には凡ての男が憫笑した。今でも彼女に正直な告白をさせたなら、決して博に滿足はあるまい、理想も誇りも些の侵害を受けずとはよも謂ふまい、世に眞に滿足してゐる夫婦を私は未だ見たとがない、雷鳥は子に拂ふた犧牲で又子に依つて償還を受けてゐると思ふ……。イプセンは人形の家で熟睡の女を搖つたが、ノラは覺める前提として寢とぼけて動たまでゝある、海の夫人に至り始めて覺醒した、エレンケイを穿き違へた雷鳥が、曾つては嘲うた女の群へ歸りつゝある、それは退步ではない、大なる進境である、平塚の實例は貴婦へ示すに格恰の手本である、貴婦はもつと／＼苦むで妥協点を發見するであらう。

（土曜夜武市青年會にて）

▼寄書家へ御注意　本欄の記事は一段內外に願ひます

紐育日會最初の試練

紐育日本人發展史

は材料の蒐集整理や校訂増補に長時日を費して上梓せらる

戰時中の某夜日本倶樂部に宴會が開かれて、席上高峯博士や今西兼二氏や新井領一郎氏や牛窪第二郎氏など紐育の故老と新進の連中との間に頗る興味のある會話が交換された。明治九年に故人の森村豐氏——紐育森村兄弟商會の創立者——等と來紐した新井老人の懷舊談、高峯博士の苦心談さては今西氏の日露戰役當時の金融談などに花が咲いて、東洋汽船の橋本梅太郎氏其他二三の人々が紐育人がこれ程發展した貴重な歷史の編纂されて居らないのは遺憾である。若し元老達が他界して仕舞へば種々な材料も

散佚する恐れがあるから是非編纂することにしては如何との説が出た。次で高峯博士、一宮正金支店長、今西兼二氏達の間にも噺があつて其結果大正七年四月の理事會に議題となつたのである、右理事會の決議に基き編纂監督指導委員を指名して全權を委任すべしと云ふに決し、牛窪第二郎氏を委員長に大島俠佐、伊藤良吉の二氏が委員となつた。最初は三百頁前後の書籍として編纂を了り日本で刊行する

豫算を立て三千二百弗を要する筈であつたが、進捗するに隨つて新らしい材料が發見されたり年代時日の誤謬が判明したりして改竄校訂を重ぬること幾十回なるを知らず、大正八年十一月頃大体完成の域に達したのである。茲に於て翌年一月編纂者水谷渉三氏の歸朝を機とし日本に於て刊行すべく委囑した、氏は歸朝後故舊先輩を訪問して亦新事實新材料を加へた、統計の如きは大藏省に助手を派し理財局の加屋書記官の好意で明治初年以來の分を謄寫し更に之を區分して調製した爲めにそれのみに約一ヶ月を費したさうだ。而して

金融の項目は正金の重役に依りて訂正を行ひ海運の材料は郵船、大商、東洋等の調査課に交渉して蒐集し、假令ば生糸の如き綿花の如き陶器、雜貨の如き煙草の如きは或は横濱生糸の故藤永孝氏に、日本綿花の日綿氏に、森村組の田中幸三郎氏に、村井貿易の松原重榮氏に校閲を乞ひ、紐育關係の外交官有力なる諸名士、先輩等幾十名を訪問して得る處尠からず、大隈侯の好意に依りて序文を貰ひ受け又は文明協會の發刊書籍を引用したり、澁澤子爵の實話を聽取して題字を得たり等、此間意外の時日を費したのである。編纂者の語る處に依れば年代、時日の相違等は引用書目、實話等に據るもの、校正の誤謬もあるべけれど大体を通じて事實の正確を期し、一家言的評論を避けて平明に叙述した積りであるさうだ。

優勝試合

日本對濠洲のデヴ井ス盃戰

明日午後、ニユーポートの歷史的カシノ●コートに於て日本庭球代表熊谷一彌氏及び清水善藏氏は濠洲の精鋭ピーチ、アンダーソン及びホウキース諸氏とデヴ井ス盃優勝戰の第一單試合を擧行、米國に挑戰の權利を獲得せむとしつゝあり、一般庭球界の觀測に從へば結果は頗る日本代表に有利なるものゝ如く即ち第一日に單試合二回、二日目に複試合、而して三日目に單試合二回の五マツチの中、三マツチに成功せば優勝者たるを得べく熊谷、清水兩氏は此ポツシビリテイ充分なりと云ふにあり。

熊谷清水兩氏

は先週シカゴに於て開催せる對印度の準優勝戰に異常の成績を示し、二日目の複試合に於ては六—一、六—一にてリードし、第三第四セツトは二—六、二—六にて失ひたるも、第五決勝セツトに至り六—〇にて敵を破り茲に日本は完全に優勝戰に入るを得たり。是より先き印度代表は此複試合に唯一の望みを屬し居たり、即ちスレーム、ダン兩氏は印度に於てダブル ティームとして名あり、熊谷、清水兩氏の清水氏着紐以來

短時日の間に

練習したるティームに捷利を博せば士氣回復して狂瀾を既倒に返さんも測り難く、頻りに奮闘したるも遂に力及ばず一縷の望みを失へり。土曜日は番組に從つて單試合を開催したるに熊谷氏はフイゼー氏を三—六、六—三、六—三、九—七にて破り、第二試合に於て清水氏はスレーム氏を七—五、二—六、六—〇、六—一にて斃し、日本對印度の準優勝戰は日本の大捷を以て幕を閉ぢ、日本代表一行は直にニユーポートに到り月曜日より練習しつゝあり。

濠洲代表中に

て最も囑目されつゝあるはアンダアソン氏にして、彼は千九百十九年英國が濠洲に挑戰したる時濠洲代表として應戰したる經歷を有し、今年濠洲を代表して第一回に加奈太を破り二回目に英國に捷ち準優勝戰に丁抹に會戰したる時の如きは五マツチに全捷し此間單、複兩試合に於て彼は未だ曾つて敗戰したることなく此クリーン レコードは明日午後日本代表に依りて評價せられんとしつゝあり。此外若手のホウキース氏あり、複試合に於てはタツド氏あり、日本代表の乾坤一擲の

活躍を要する

處なるが、曩に英濠の試合を主宰したる米國庭球協會デヴ井ス盃委員ジヨージ●エデー氏は米國應戰チイーム撰定委員會に於て頻りに濠洲代表を稱揚し、米國に挑戰するものは濠洲ならむとの意を洩らしたるとあり、又英國デヴ井ス盃代表のロー氏はアンダアソン氏を激賞し、彼を有するオーストレリアは幸ひなりとし、濠洲が米國にチヤレンヂし能はざるべしてふ何等の理由を識らずと云ひたる如きは對濠洲同情者觀察の一班なり、孰れにせよ答案は茲三日間に下されむとしつゝあり。

陶器運賃値下乎

近着の工業新報は名古屋に於ける陶器輸出商組合が郵船本社に對し、陶器の米國向運賃を十仙方引下ぐべしとの交渉を開始したる旨報じたり。右に付最近歸紐したる森村組陶器部主任飯野逸平氏は語りて曰く『名古屋の瀧藤治三郎氏が主として運賃値下の運動を試み、大体當業者の希望通りとなるべき見込なるが、現在の運賃は百斤八十五仙にして比較的低廉運賃なれど尚ほ一割乃至二割の値下をなし得れば輸出を促進し得べしとの意見に基きたる次第なり』云々。

武藤代議士歡迎

群馬縣選出衆議院議員にして豫算委員長なる武藤金吉氏は降旗元太郎氏等と共に帝國蠶糸會社の設立に與つて力あり、此程同氏の來紐を機とし在紐育邦人生糸輸入業者相謀り昨夜日本倶樂部に於て盛大なる歡迎會を催ふせり。

日會教會へ寄附

三井物產會社取締役小林正直氏は紐育日本人會々館設置基金として百五十弗、日本人發展史編纂費として百五十弗を寄附せる由。又興東貿易取締役草信竹治氏は故令息治氏紀念の美事なるバルピツト●セツトを紐育日本人教會に寄附したりと。

畫彫會の懇親宴

今秋十月二十五日を以てホテル マゼステイツク畫堂に於て秋季展覽會を開催する筈なる紐育日本人畫彫會は來る二十六日(金曜日)料亭都に於て懇親會を催し次で展覽會準備相談會を催す由にて一般會員の來會を希望する由。

●共濟委員會　紐育日會共濟委員會は去る廿二日午後八時開催堤委員長、岡宮、渡邊、河添、須藤各委員、角田書記長出席負傷朝鮮人に對する慰問金其他二三件を協議したりと。

●藤本銀行新電話番號　同出張所電話はレクター二四一六に變更せりと。

●田中舘愛橘氏　東大教授理學博士にして航空學の泰斗、渡歐の途次一兩日中に來紐の筈

●吉村女史　小倉市勝山女學校長、滯紐中なりしが宿痾全快昨日出發渡英せり

●日比谷新次郎氏　横濱生糸會社重役、本日出發渡英の筈

●山崎健之丞氏　明正社紐育支店主任、庭球熱心家なるが今次米國庭球審判委員協會の委囑を受けデヴ井ス盃戰審判委員の一人として九月二日より參列すと

●宮部金吾氏　東北大學教授、過般ミネソタ州聖ポール市に於て開催せる麥害虫豫防大會に出席し此程來紐ホテル●マルセーユに投宿中

●瀧精一氏　文學博士帝大教授廿七日バルテイツク號にて渡英

●武藤金吉氏　政友會代議士衆議院豫算委員長、前週來紐ホテル●ペンに投宿中なるが本月末アドリアテイツク號にて渡英

●居初寛二郎氏　蠶糸同業組合中央會駐在員、武藤代議士と共に一時渡歐

●伊藤謁雄氏　今回古河商事會社を辭し三菱商事會社に入社

●總領事館員動靜　新任書記生磯部荒治氏は去る廿二日夜着紐書記生貴布根康吉氏は來月三日當地出發沙港より九日出帆のアリゾナ丸にて歸朝の筈

●三木純吉氏　藤本ビルブローカー銀行出張所主任、今回社務を帶び來る卅一日アドリアテイツク號にて渡英の由

●野中幸次郎氏　茂木合名會社員、九月十三日晩香坡發エムプレス ヲブ ロシア號にて歸朝

●田昌氏　財務官、西部地方旅行中の處廿日歸紐

●五百城精養軒社長　歐洲視察旅行を了りて寄紐桑港經由歸朝

●岡部物部兩技師　内務省技師岡部三郎氏及物部長穗氏は歐洲視察の途次寄紐九月上旬同伴渡歐の由

●村田爲治氏　農商務省技師、今週來紐目下ホテル●ペンに滯在中にて農商務省山林局事務官佐藤百喜氏同行九月三日渡英

●新宮嶺末吉氏病沒　紐育日本人會員鹿兒島縣人、肺患の爲めベルビユー病院にて加療中の處去廿一日遂に病沒せり。

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson Postmaster General.

The Japanese Times
VOL. 11, No. 754. SATURDAY, AUGUST 27, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
38 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

帝國の使節

紐育新報

本月二十三日及び二十四日發本社東京特電は今秋十一月十一日を以て華盛頓に開かるべき軍備制限、太平洋及び極東問題論議の列國會議に帝國を代表して出席する使節の内定説を傳へ來りたり。今次の會議が日本及び日本人の立場より觀て最も重要の意義を有し之を善用し得ると得ざるとは國運の前途に甚大の影響を及ぼすべきは吾人の呶々を俟つ迄もなき所なるを以て吾が帝國使節の人選は頗る慎重且つ適正ならざるべからず。從來動もすれば纒綿せる情實に累せられ、家中の枯骨を起用したるが如き時代錯誤の喜劇を再演せむしは餘りにシリアスなる國際政局に面しつゝあるを記憶せざる能はざるなり。

諸特電及び各方面よりの情報に依りて推想すれば首相原敬氏は主として對内關係即ち空巣狙ひの防禦に縛せられ自ら留守師團長を以て任せむとするものゝ如く平生政敵に對しては巧妙に大風呂敷とタクトとを使ひ分くるの術を心得居るに拘はらず。ヒウス氏、ロイド ジョージ氏等現代第一流の政治家と相伍して長嘯するの勇氣と自信とを缺くものに似たり。由來原敬氏は低級なる プラクテカル ポリテシアンの系統に屬しステーツマンとしてのヴイジョンなく、操守なきも人物拂底を告げ居る日本の政界に於ては所謂『掃き溜の鶴』に類するのみ。隨て今次の重要なる會議を眼前に控へつゝ依然責任回避の常套手段を踏襲し出來得べくんば現内閣以外に適任者を物色せむと試みつゝあるは恐らく事實ならむ。彼の巴里會議を觀るに西園寺和尚と云ひ牧野、珍田、伊集院、松井等大使若くは閣外に虚名を有する者を派遣したるにあらずや。然るに英佛米伊は地理的の便宜もありたるにせよ孰れも首相、外相を特派して世界平和の建設に努めたり。日本が屢々外交の舞臺に於て失敗を反覆する根本の原因は當局者の有する『誠意』と『勇氣』の分量が甚だ貧弱なるにありと謂はざるべからず。

巴里に在りし西園寺侯に對して米國[illegible]告したる者ありしが侯は『予は懶惰性を成せる故自ら勉むるに堪へず』と答へたる實話あり謙遜か皮肉か吾人之を知るに苦むも懶惰性を成せる老朽漢をして帝國の全權使節たらしめたる原氏の狡猾と無誠意とは吾人の唾棄せむと欲する所なり。首相にして若し政治家たるの一片の良心を有し其責任を完全に理解せば恐らく園侯特[illegible]の如き喜劇を再演することなく、自ら陣頭に立て能はざるが如き弱點を有すとせば外相若くは其他の有力なる閣員を推薦して漫りに閣外の人物を羅致することなかるべきなり。華盛頓會議に出席すべき帝國使節の資格は頭腦明徹にして八面玲瓏、應酬自在にして而も誠意に滿ちたる人物ならざるべからず。翩々たる小才子の如き、頑迷なる尙武論者の如き、又は融通の途を知らざる學究者流の如きは到底英米の政治家と折衝して重きを爲す能はず。巴里に於けると同一の慘敗を再びするは實に千秋の恨事なるが故に充分人選を愼まむことを戒告せざるべからず。

對米正式回答到着

ハーディング氏提案に賛成

議案豫備會議の必要を力説

別項本社特電にて報じたるが如く帝國政府は去る二十三日東京駐剳米國代理大使ベル氏を通じて華府會議正式回答を内田外相の名に依りて發送しベル氏は直ちに之れを華盛頓國務省に宛て電送したるが回答全文大要左の如し

米國代理大使ベル殿

日本外務大臣 内田康哉

下名は本月十三日附を以て貴官より傳達せられたる貴國大統領閣下が我が政府の貴國大統領閣下の曩きに提案に對して誠意を以て協賛せる意嚮を通告したるを滿足に領收せられたる旨並に貴國大統領閣下の本年十一月十一日を期して華盛頓に於て軍備制限と關聯して極東太平洋問題に關する協議會開催の懇切なる招待狀を拜受せるを表白する光榮を有し貴官を通じて日本政府が大統領閣下の招待を衷心より滿足して承諾したるを通牒するに際し下名は貴下が第一にハーディング氏に對して當國政府が同氏の崇高なる人格を以て此の最重大問題を自發的に提唱せられたると傳統的に平和を愛好せる貴國政府の偉大なる地位と同氏の人格とを以て此の世界的に感銘する提案を發議せられたるを深厚に感謝する意を傳達されむことを希望す。

世界の平和と改善とは日本政府及び國民が平素憂慮したる所にして、此の態度は單に政策の理想たるに止らずして常に行爲を以て傳承し來りたる所にして世界問題に對するこの平和的態度の自然的結果として日本政府及び國民は一齊に競爭的軍備擴張に依つて生じたる産業並に教育方面の重大負擔を一掃する軍備制限の發意を歡迎す。當國政府は同時に貴國通牒にて内示せられたる軍事上の科學武器等を禁止す可しとの貴意に全然同意を表す。

會議に依り、誤解凡ての源泉を除きて全般的根本協約を致し以て各國間の友誼を敦厚にし互的諒解に到達するは最も重大意義ある所にして當國政府は太平洋及び極東の平和支持が日本に執りて最も主要なる關係を有するを以て日本は全力を捧げて東洋の恒久なる平和を保持するに努めたり東洋に於ける平和保全は日本の第一義要諦なり故に吾國は東洋永遠の平和基礎確保を目的とする會議に全然賛成し日本の會議參加が眞實に有効なる結果を收め事實上の成果を齎さん事を熱望して罷ます。

日本政府は太平洋及び極東問題に關する協議範圍は之れを本會議に先ちて各國間の自由意見の交換に依りて定むべしとの米國の提案に全然同意を表す。

即ち一九二一年七月二十七日を以て日本外務省より提出せる覺書中に指摘せるが如く附議々案範圍の制定は平和保持の目的を具体化する[illegible]にして之れに依りて會議は敏速完全に成果を收め得べしと信ず。

下名は擱筆に際して更らに當國政府の貴國書中に於て明確且つ公正に表白せられたる近代軍備制度が文明を危殆に瀕せしむるを防止せんとする今次の提案に對する最も徹底的にして誠意ある贊同を披瀝せんと欲す。現代の危殆と禍根とを防止する軍備制限は各國共に全力を傾倒して努力す可き問題にして此の事實を意識する貴國大統領の發意を最も熱誠に歡迎し深厚に感謝し居る旨特に大統領に傳達せられむ事を希望す。

本社東京特電（日本電報通信社發）

華府會議全權代表内定説

東京朝日新聞は閣議及び外交調査會々議の結果、華府會議には内田外相、加藤海相、石井駐佛大使、幣原駐米大使、林駐英大使等全權代表として出席す可しと報したるが帝國政府の正式回答文中には既成事實と特殊國間の問題との除外要求を固執しありと傳へたり＝二十三日發

伊集院彦吉男全權代表説

消息通の傳ふる所に依れば加藤海相及び林駐英大使は華府會議に出席せず外務省情報部長伊集院彦吉男全權代表たるべしと云ふ＝二十四日發

井上總裁經濟代表に内定

日本銀行總裁井上準之助氏華府會議に經濟代表として出席す可く内定せりとの説あり＝二十四日

陸軍大演習大本營は横濱

十一月十七日より東京、神奈川兩府縣に亘りて擧行せらる可き陸軍特別大演習の大本營並に統監部を横濱に設置す可く決定したり＝二十四日發

東宮殿下歸朝奉迎民衆化

皇太子殿下には今朝澎湖島に到着あらせらる可く特務艦室戸は途上に奉迎申上げ御出迎ひとして同艦に搭乘せる甘露寺侍從は聖旨を傳達せり尚ほ殿下は二日間同地御滯在の上二十五日發横濱に向はせ給ふ筈なり而し宮内省にては東宮殿下御歸朝奉迎に際し一般臣民の万歳高唱及び活動寫眞普通寫眞の撮影を許可すべく決定せり＝二十四日發

米作實收は平年作程度乎

農商務省當局の調査せる本月十五日現在米作實狀高は昨年實收額六千一百万石に比し約七八百萬石減にて平年作の五千六百万石より稍々減收の見込なりしが其後に至りて天候回復したれば結局平年作位になるべしと云ふ＝二十四日發

五國會議と日本名士所論〔九〕

强硬の態度に出づべき也

帝黨專務取締役衆議院議員 武藤金吉

今次の列國會議

米國政府の提議に依りて今秋華府に開かるべき列國會議に誰人が日本の全權代表として派遣せらるべきかは予の未だ知らざる所であるが原首相自身出馬するであらうと考へる。予の觀る所では現時世界に覇を唱へむとしつゝある米國は國際政局の上に餘り傍若無人である。世界の孰れの方面の出來事に、容喙せむとするが如きは決して等閑視すべきではない。故に全權代表の誰人たるを問はず予は日本の立場より斷乎として强硬の態度を執らねばならぬと信ずる。亦全權代表其人も必ずや日本國民の期待に背かぬであらふ

に於ては軍備制限問題及び太平洋極東問題が附議せらるゝ筈であるけれ共軍備制限の如き列國が果して誠意を以て之を實行するか如何かが第一問題である。假令へば海軍々備に於ても標準を孰れに採らむとするのであるか、今や英米の二大列國は一八吋砲を有する最新最强の艨艟を建造せむとしつゝあるではないか、故に列國の軍備制限論も實行が之に伴はねば何等の意義を有せぬことゝなるのみならず其均衡を[illegible]も至難の一であらねばならぬが、甲の國が眞面目に誠實に軍備の制限を行つて居る裡に乙の國は案外無責任で反對に擴張するなどゝ云ふ事になりはせぬであらう乎吾人は

先づ愼重に形勢

を觀望して最善を盡すべきであると考へる。予は今春以來下院豫算委員長として帝國政府の歲出入を按排査定するの重任を荷つたが、歲出總額約十六億圓の内海軍は四億九千万圓陸軍は二億六千万圓に上り殆んど歲出總額の半額を占めて居るので之を明治年間に民力休養と高唱した時代と比較するならば隔世の感ではなくして隔世の事實を發見するであらう。茲に於て予は曩に政友會幹部から政務調査會副會長に選任された時も普通教育の國庫支辨、交通機關の完備等の建設的の事業に對して遺憾なきを[illegible]すの必要上軍事費即ち國防費を適當に削減するの意見を述べ

予の意見が採用

されねば就任を肯せずと主張したが結局大体に於て幹部も予の意見を容るゝこととなつたのである。而して現在の處海軍の側で四千万圓、陸軍の側で一千万圓前後節約し得る途を發見した程であるから軍備制限の主義に對しては帝國政府と雖衷心より賛意を表する次第であるが今次の會議を利用して米國が滿洲に於ける帝國の既得權を云爲し[illegible]府に均しき西比利亞に於ける行動を制肘し若くは支那に於ける特殊地位を無視する意志を以て日本を壓服せんとするならば吾人は最後迄奮鬪し斷乎として彼等の主張を斥けねばならぬ。徒らに蝸牛角上に沒頭して全權代表の

言動を批判する

を止め擧國一致以て外部の高壓に抵抗するを要す。予は此際日清戰役後臥薪嘗膽の標語を實際に行つた時代の國民的自覺を喚起して結束を鞏ふするの必要を痛切に感ずるのである。漫りに當局者の缺点短所を攻擊するも何の益かあらむ。彼の巴里平和會議に對する批評の如く單に全權代表を責むるは思はざるの甚しきものである。畢竟は國民政府共に準備なくして平和會議に臨むだ次第であるから吾人は此等過去の教訓に鑑みて其過誤を再び[illegible]ざる樣充分覺悟を以て今次の列國會議へ參加せねばならぬ。

パルチザン日本列車轉覆

過激派パルチザン復又跳梁しウスリ線を破壞し日本軍列車を轉覆し日本兵死傷者十二名を生じたり＝二十四日發

八幡製鐵所の外鐵對抗策

外國鐵下落一方なるに對抗策として八幡製鐵所にては石炭節減設備を更らに取換へて副産物を利用する筈なり＝廿四日發

米獨單獨講和調印

米國は戰勝利權全部獲得

墺國も亦二十四日調印濟

米獨平和條約は去る二十五日午後五時伯林に於て調印濟となりたる旨國務卿ヒユーズ氏は發表したるが、米國々務省の聲明書に依れば米國は該條約の調印に由りて國際聯盟條約に批准せず且つ本聯盟が規定したる各種の責任即ち聯盟加入國爭議の場合に於ける協同出兵義務、委任統治權、山東問題等承認其他一切の義務を負擔せずして

戰勝國の享有す

る利權は全部獲得する事となり獨逸は米國に對してヴエルサイユ平和條約に於て規定せる約束即ち聯合國が享有する一切の權利、特權、賠償金及び賠償條件等を一九二一年七月二日米國々會の議決に基きて承認する事となりたるが今次の條約調印に依りて米國はヴエルサイユ條約の結果設立せられたる賠償條件委員會を初め其他

各種の委員會に

自國の希望に依りては參列協議し得ると同時に若し斯かる委員會に反對或は參列を希望せざる時は之に參加せざるを保留したり而して米獨平和條約は米國上院の批准を俟ちて後有効なる可く同時に獨逸國會の協贊を必要とし居れば外交關係の復舊及び通商條約の締結等は目下休會中の米獨國會が九月二十日再開するを待ちて始めて完結すべし北米合衆國及び獨逸共和國の單獨平和條約の調印は二十五日伯林外務省に於て米國代表委員エリス ローリング ドレッセル氏と獨逸外務卿ローゼン博士との間に調印せられたるが之れより曩き二十四日墺國維納に於ても米國墺太利共和國の平和條約も亦米獨條約同樣の條件にて調印濟となりたり＝華府二十五日發

飛行船墜落

英國ハル市にて

英國に於て製造し近日米國政府の手に交附する筈にて本日最後の試驗飛行を試みたるアール第三十八號飛行船は午後五時三十分ハル市に於て約千呎の空中にて突然構桁に破折を生じたる爲め貯油槽は爆發し遂にハムバー河中に墜落したり。而して乘組員たりし英米の將卒四十三名は火炎の爲め燒死し六名は救助せられたるが同船は長さ六百九十呎、直經八十五呎、油槽は八千ギャロンの油を貯藏し得一時間六十哩の速力にて六千哩の長距離を飛行する世界最大の飛行船にて千九百十八年十一月起工し數週間前漸く完成したるものなり＝ハル市二十六日發

印度人蜂起

英聯隊切斷さる

今朝孟買より當地エキスチエンジ通信社に達したる電報に據れば東印度マラバ地方に暴動起り死傷數千名に及びたるもの、如く該地方に於ける英國婦人小兒等も亦慘禍を蒙りたりと云ふ暴動の中心は北部ボナニ地方にてカルカッタの西南三十五哩に當り印度人暴徒は放火所に[illegible]り鐵道線路並に停車場を破壞しチルナンガヂルに駐屯せるライニスター聯隊の一部は聯絡を切斷せられたり＝倫敦二十五日發

炭坑夫險惡

常備兵員出動す

炭坑爭議鎭壓の爲めミンゴー區域に武裝護衛制度並に戒嚴令を布きたるに反對せる坑夫組合員四千名及び應援隊約一千名武裝して爭議の中心地たるミンゴーカウンティに向つて行進中にて彼等の通過せる地方には掠奪破壞等の行爲に出たるものあり人心恟々たるものあり、坑夫側の首領はドミンゴー地方に到らば最、猛烈なる反對行爲を執る可しと聲明し居れるが侵略團は坑夫側の不平組、急進煽動家除隊兵員等多數混入し居りて形勢刻々に險惡となりて結局兵員の出動を見るに至るべし＝チャーレストン二十五日發

當地に駐屯せる米國常備兵士官下十卒五百名は今朝拂曉キャンプ シャリデン行きの列車に乘車したるが右は西ヴァジニア州ドミンゴー地方の坑夫爭議鎭壓に向ふ豫備行動なり＝コロンバス二十六日發

英國勞働界の批判【一】

幻影破滅と勞働者の不安

空中樓閣と事實問題

在英國　シヤドウエル

英國勞働界は既に幾多不可抗の難局を通過してきたので、尙將來に於ては多少の難問題に面接すべきは勿論であるが、其盤根錯節を經た結果として今や前途に一道の光明を見得るに至ると信じられてゐる。

斯の如き見解は動もすれば樂觀說として一派の人々から一笑に附せられるであらうが、是は樂觀とは趣を異にした事實論であつて、戰爭中以來過去から顯在の英國勞働狀態を委細に觀察した結果である。勿論此種の觀察は休戰以來往々にして英國の輿論と背馳した傾向があるが、由來輿論は動もすれば一方に偏して事實の正鵠を得ざる事が多い。

理想境の出現

歐洲大戰は世界一般から一種の理想鄉を直ちに地上に出顯させるが如く期待されてゐた。彼等は其結果として、貧富、强弱の差別が撤廢されて平等の極樂境が出現を見るが如き錯誤に陷つて居た。そして是等の空想は戰爭中の興奮と政黨綱領の『勇者の住むべき新天地』とか『改造』とかの美くしい巧辭に幻惑された結果であつた。當時所謂、改革者、理想家、社會主義者とかの連中は盛んに其機會を利用して理想鄉を大聲呼號した、我田引水の註釋を施して之を力說し、一方政黨も亦改造平等の旗を飜して一般民衆の心を買ふに努め、擧世滔々として之に赴いたのであつた。

勿論斯る『痴人の夢想鄉』の實顯されぬ事は贅言を要せぬが、當時に於て英國の上下は悉く戰後の新世界を以て理想の實顯なるが如く信じ、殊に產業界に於ては戰後の好景氣、生活程度の向上、勞働賃銀の增加、就業時間の短縮、勞資階級の打破及び是が完全なる協調の結果勞働爭議の永久消滅等を豫想したのであつた。

勢力說の錯誤

然るに大戰一度終止したる後に於て彼等の幻影は根底より破壞され、勞働不安、不景氣襲來、生活の危殆等は四側に迫り、勞働狀態は戰前より遙に惡化してきた。或一派の論者は是を以て新思想の勢力であるとし、戰前に萠した潛勢力が戰爭の刺載で事實となつて顯はれたので、其結果として一面に於てはボルシヴイズム、物價騰貴、戰爭成金、暴利商人、爭議に依る賃銀引上、產業組合の急激なる發達等となり、更に他に於ては通貨の膨脹に因る人爲的の物價騰貴、戰爭中の禁止令、特に禁酒法の施行等が人心不滿の源を造つた革命思想の宣傳等が現勞働狀態を馴致したのであるかの如く獨斷的釋義を下したのであるが、今日の難局は斯る淺薄な理由から來てるのでは無く、更により深くより古い處に根ざしてゐるのである。英國今日の勞働狀態を理會するには遠く勞働運動發達の歷史に遡つて考察しなければならぬ。

勞働運動原因

十九世紀初頁以來英國產業の發展は常に勞働階級の活動＝其は大抵二十年を一期とした斷續的な＝と相伴つてきた事が明かである。其最も著明な事實を擧げれば、一八三一年、同五一年、七一年、八九年及一九一一年等で、一八八九年が滿二十年にならなかつた外は皆規律的に二十年を一期としてゐる事が頗る興味ある顯象である。而して此運動は或ときは政治的顯象を主とし或ときは產業方面の發展のみが著く現はれてるが、全般的には制度の改正、勞働組合人の增加及發達、勞働階級の權利承認等其本流は常に一定の軌道を辿つてゐたのであるが、何故其が期を定めて表はれるかに就ては少しく說明する要がある。其一因としては商業狀態が大に與つて力がある。勞働運動は常に沈滯不景氣に續いてくる商業上の好景氣と相伴つて叢生してゐる。が然し是のみでは滿足の解答は與へられぬ。即ち各二十年の間には再三商業界が活躍する事はあるが、勞働運動には何の反響も無い事がある。勿論勞働界にも多少の運動はあつたが、其等は二十年每に顯はれた勞働運動に比しては殆ど比べ物にならぬ。そして一度大運動のあつた後は必ず沈滯と休養との時期が次ぐので、斯くして更に勞働運動は捲土重來の勢を以て發生したのであつた。

勞働運動が期を定めて起る眞因は新時代更代の自然的徑路を辿つたのに外ならぬ。即ち新らしい人が古い老人と更るのである。

そして若い人々は過去の疲勞や經驗有たず淸新の精力を以て邁進するのみならず、より高く的確な目的とより廣い見解を以て權利の伸張と分配の增加とを要求したのであつて、彼等は舊時代の人の完成した點を出發點として常に面目を新にした運動振りを示してゐる。尤も是には敎育の普及、社會狀態の發達等が大に貢獻した事は看過すべきで無い。

尙一方に於ては階級の溝渠の擴がつた事を勞働運動發生の原因に數ふる人もあるが、過去顯在の社會狀態を比較して見れば決して今日の狀態を以て過去よりも廣い社會的階級の溝渠があるとは信ぜられぬ。二十年每に期を定めて繰返した勞働運動の眞因は勞働階級が向上され、新時代の新人が舊人と更代するときには別種の精力と希望とを以て突進した事に存在する。

戰術上より見たる戰艦と飛行機の優劣【上】

ユーボート海軍戰術學校敎授
米國海軍大佐　オヴアストリート

◇海軍戰術に將來飛行機が有効であるか、將た戰鬪艦が依然優勢を支持して敵の死命を制するかの問題に就ては種々なる議論が行はれてゐるが、私は玆に飛行機が過去に於ける戰術上の事實を考證して兩者の優劣を比較し、是に依て歸納的に推論して將來の戰術上兩者が占むべき地位を明にしたいと思ふ。

◇飛行機が海戰史上何れ程迄に效果があつたかは次の事實が語つてゐる。

【一】一九一五年二月十五日英國戰艦十四隻と佛國戰艦四隻とより成る聯合艦隊がダルダネルス海峽の土國砲臺を攻擊した時、英國海軍飛行機は戰艦から發射した着彈地點を觀察する任に當つたが、第一日には聯合艦隊の砲火は敵の砲臺を破壞するに至らず、翌十九日より數日間は天候不良の故に飛行機は偵察の任を果し得なかつた。（タイムス大戰史參照）即ち天候不良の際は飛行機を使用し得ぬのである。

◇獨逸軍ツエペリンの失敗

實例【二】一九一六年五月二十三日獨逸提督フオン　シユエルは英國沿岸サンダアランドを攻擊すべく計畫してツエペリン飛行船十隻に命じて北海に於ける敵艦隊の行動を偵察させた。是は獨逸艦隊よりも數等優勢な英國大艦隊に前面を切斷されぬ樣にとの用意であつたが、廿三日から三十日迄七日間は天候險惡の故飛行に堪ねぬと報告したので、シユエル提督は遂に計畫を變更するの餘儀なきに至つた。翌卅一日彼は獨逸沿岸を航行して諸威海岸の北海に進み有名なジユトラント大海戰となつたが、此日獨軍のツエペリンは偵察に出發したけれど濃霧と密雲に妨げられて全然戰爭に用を爲さなかつたのみならずエル十四號の如きは戰鬪の眞上を飛びながら何の觀望も爲得なかつた併し

◇天候險惡は戰鬪艦にはさしたる影響も無く、英艦百五十隻と獨艦百三隻とは短距離に接近して激戰した。由是觀之密雲濃霧の時は飛行機は何等の功を擧げ得ぬ。

實例【三】一九一六年八月十九日フオン　シユエル提督は再度サンダアランド攻擊の策畧を立てツエペリン八隻に英艦隊を偵察させた。午後一時半エル十三號は『英艦見ゆ』と報告し二時半再び同樣の報告をしたのでシユエル提督は作戰を變更し英艦隊を突擊すべく轉航したが、三時半になつて飛行船隊は『雷雨の故に英艦を見失へり』と報告したのでシユエルの作戰は復挫折した。飛行船は雷雨に際して用をせぬ。

◇英海軍の實例【四】一九一六年五月卅一日獨逸艦隊が初めて見えたときビーテイ提督は飛行機母艦エンガダインから飛行機數臺を放つたが、密雲約千呎の邊を低廻してたためそれより高位を飛翔し得ずして獨逸艦隊に接近したので猛烈な砲擊を受け飛行機隊は三浬外へ擊退された。低雲の場合に飛行機は失敗する。

實例【五】英國ジエリコ提督はジユトランド海戰のとき、飛行機母艦カムパニアを率ゐて出發したが中途で還らせた。此時北海濃霧に包まれ飛行機は攻擊用にならぬのみか若しカムパニアが獨艦隊に接近したなら其砲火によつて擊沈される恐れがあつたからで、寧ろ足手纏ひとなるからである。飛行機母艦は常に戰艦の護衞を要するのである

【つゞく】

西部線運賃

引下げは不可能

西部諸州農家荷主側の鉄道運賃引下げの提議に對し西部鐵道線統計部長ウエツトリング氏は米國通商局委員會の訊問に對し西部各鉄道會社は荷主側の提出せる現行運賃引下案には合意する能はず且つ其實行は到底不可能なる旨を陳述したるが氏は統計を以て實狀を語り、若し運賃が一九二〇年八月廿六日に引上げたる現行率以下に低下さるゝときは西部諸鐵道會社の一個年配當率は米國通商局が評定せる現財產に對し一分六厘七毛となるべく、斯ては會社側は例へ曩に協定せる就業員の賃銀低減を[illegible]約六千三百七十萬弗の損失を見る計算にて現運賃にても一年の配當は僅に二分七厘五毛のみなれば此現狀に徵しても實行は問題外であると語つた。

本社東京特電（日本電報通信社發）

本年輸出入豫想

大藏省當局の本年の輸出入額豫想は輸出總額十三億円、輸入總額十五億餘円にて輸出入共に烈しき減少なるが是は一般事業及び工業界甚しき不景氣にて物價下落し數量亦減じたるに因る

大阪の勞銀騰貴

七月中の大阪市勞働賃銀平均指數は白一ポイント三にて前月より一分九厘前年同期より一割三分騰貴せり

滿鐵の營業成績

本年一月以降八月十二日迄の滿鉄總營業收入額は二千三百五十四万六千円にて前年同期に於けるより七百十七万八千円の減少なるが本年の收支決算は六百万円不足の見込みなりと

【以上廿三日發】

佛國公債一億圓

セールフレーザー、藤本ビルブローカー及び小池銀行等にて東西十八銀行團を出し拔きて佛國公債一億円の借換契約を爲したるが果して成立するや否やは疑問なり

內地產銅の苦境

輸入商筋の外國銅輸入契約既に一万噸あるに加へて支那向きの銅輸出亦一段落を告げたる爲め內地產銅業者は頗る苦境に立ちつゝあり

富士瓦斯紡總會

富士瓦斯紡績會社は九月十日臨時總會を開き、大分紡績、日華絹綿、東洋絹糸と合併すべし

【以上廿四日發】

男の罪乎女の罪乎〔三〕
純な心の同情者から離れて再び魔の手に落た不幸な戀

子供と二人暮しでも、女の手一つでは安い部屋を借りて居ても、一日一食で過さねばならぬことが多かつた。これでは子供の將來についても不安でならないので、生活するに割の善い保母か家庭教師の口を探して、メーリは甲地から乙地へと轉々して、再び漂浪ひの旅に出た。五年目に彼女は思ひ出多きボストンの土を踏んだ。生くる事に餘りに苦しんだ彼女の心は

□昔しの幸不幸を回想して喜□

び泣いたりする程の餘裕を持つて居なかつた。或る富豪の家の留守居を頼まれて居るときに、ヹランダで讀み飽いた雜誌を閉ぢ、流れる雲が赤松の森の彼方へ消ゆるのを眺めて居ると、門の方から芝生を歩んで來る一人の男があつた。彼女に近づくと山口と言つて自分を紹介した。彼女は直覺的に自分達の同情者である、あの加州に居る筈の男であると察した。憖うして

□山口と彼女との交際が始め□

られた。山口の親切は前にも増して濃厚になつてきた。丁度この時分細田といふ男が現はれてきて彼女の知己となつた。細田は醫師でハアヴアドの醫科にゐるゝと言つて居た。未だ美くさのある成熟期の彼女に對して山口と細田とは暗中格鬪を始めて、戀の競爭は段々露骨に爲つてきた。山口は一勞働者として卒直であつた。細田は技巧に富んで居た。

□年は取つても單純さを失は□

ない米國の女が、何れに傾いてゆくかは自明の事である。山口に對する彼女の態度は、友達である以上には進捗しなかつた。細田を眺める瞳は何物にか憧がるゝ軟らかなチヤアムがあつた。一本調子な山口はそれを悟ると同時に惱ましさの極に達した。加州の農園で燒きつく陽に照されて流した汗を貯へた金は其大部分を彼女へ送つた。東部へくる決心をしたのも單に

□成功の野心に騙られたと云□

ふ許りで無く、彼女からくる手紙の中に溢るゝ優しい温味が誘惑の重なるもので無いとは誰が斷言できやう。勿論山口の氣持は純なる同情であつた。加州に於ける排日の氛圍氣の中で、日本人が米婦人を捨てたと云ふ新聞記事を讀んで其無情を憤慨したのも大なる原因ではあつたが、彼女を戀しやうとは思つて居なかつた。然し今目前にライヴルが顯はれた。

□其男が不純な氣持を有つ□

ゐる事は彼の純な心に響いてくるのである。この惡魔の手から彼女を救ふのは自分である。自分が保護者であると自覺したとき、戀の新芽が心に萠ゐるのを否む事ができやうか。憖うして山口の戀が高調されるに從つて、細田の幻惑は益々彼女の心を捕へた。或夜夢から覺めた彼女の枕下に、窓から透す月の光を浴びて男が立つて居つた。驚いた聲を發する前に

□男の訴ふるが如き涙の聲が□

胸に泌み込んできた。山口が必死の思ひで戀の承諾を求めるのである。山口の悶々の情は彼女にもわかる、が遣る瀨無さの心に共鳴の餘地を見出す前に彼女は恐怖の念に顫へてゐた。此の山口の取つた非常手段で三角形の戀の一角は缺け落ちた。數日後彼女は細田と手を携へて牧師の前で夫婦の誓ひを立てた。新家庭の一年は樂しく無事に過ぎた。新らしい愛を受けて

□次男が生れたジエームスと□

名づけて可愛がつてる中に、細田は彼女と相談して紐育で醫師の看板を揭ぐる事にした。ドクタアの妻としての榮達を夢想して再び紐育の土を踏んだのは一昨年の夏であつた。洋々たるべき前途第一歩の蹉跌は、細田が醫師を開業すると言ひながら徒に其日を怠け通してゐる事であつた。原因は資金の不足もあつたらうし、開業免狀が取れなかつたのかも知れないが

□其時分から良人の言動に不□

審を抱く樣になつた。以前と違つて今度は子供が二人である。辛棒しなければならぬと決心して、良人を助けながら家庭にも働らきジヤニトレスも爲た。細田は日本に金持の伯父があると話してゐた。其伯父から生活難を訴へて來たりなどして、色々な方面から細田の虛言が剝がれてきた。それでも彼女は何とかして良人の位置を作る事に苦心して

□知己の米人に紹介などして□

愛蘭獨立運動にまで引張り出した。幾ら苦心しても磨きを掛けても石ころは石ころであつた。今度こそは玉を掴んだと思つた彼女のイリユーヂヨンは果敢無く消ゑ失せた。然し自分の年を顧み二兒の行く末を考へて良人を大切にする事に心がけた。が運命は彼女に叛いて走つた。細田がスペーンの女と甘い戀を語る樣になつたのである。他の事はなんでも許してきたが

□愛を徒し女に移すのを默つ□

て見ては居れなかつた。彼女は泣いて良人を諌め、夫婦して本人の家庭に働く事にした。收入も可なりあるし、此處で三四年勤續すれば子供も學校へ通はせる事もでき、多少の金も貯めらるそれやなので非常に喜んで居た。穩かな天候は五個月と續かなかつた。嵐は此家の主婦と細田との親密な度が加はるにつれて高まつて來た。彼女は遂に離婚訴訟を起す事に決心をした。細田はそれを恐れて先き頃費府へ逃亡した。多恨なメーリは二兒を抱ゐ　再び日本人の無情を嘆いてゐる。戀に生きんとする彼女の罪乎？戀を弄ぶ男の罪乎？

【完】

日本と野球
エルマン君の話

ヴイオリンを提げて支那から日本を旅してきたミサ エルマン君をホテル アンソニアに訪ねる。居室の卓の上には日本の衣類や七寶の甕や、帝室から下賜になつたと云ふ象牙細工の太刀などが置いてある。『日本で何が一番印象強く感じました』と訊くと、エルマン君は言下に『日本の青年の野球熱です。米國の國技をあれ程上手に遊ばうとは思ひませんでした。

▼吾々の一流の野球團に對抗する樣になる恐るべき競爭者です。ヒツトも仲々出しますよ』とにこにこして居る。話を音樂の方へ持つてきて、日本人の耳の力を尋ねると『東京で八回演奏しましたがいつも大成功でした。勿論聽衆は橫濱で演じた時の一回を除き他は九分迄は日本人でしたが、洋樂に對する理解は慥かなものです。然し洋琴を彈く人はまだ

▼感心できない点が有りますね。仲々よく彈奏する天才的の人もありますが、自身を洋琴に適應させて居るので、洋琴を自身に適合させる境地に達するにはまだ間がありませう。然し優秀な國民ですね。何でもできないと云ふのは無いでせう』と卒直に語る。お世辭でも無いらしい彼は支那人に就ては、全然洋樂を解せず、又自身も支那音樂は判らないと言つて居る。

乞食と千弗
巡査四人で拘引

閑しい三十四丁目のサブの入口に慘めな風をした女乞食が、善男善女の同情心に訴へて五仙十仙の喜捨を仰いでゐた。一人の巡査が袖乞をする鑑札の有無を尋ねたら女の答が不明だつたので警察まで來いと言ふと頑固に抵抗し出したので、女だから撲る譯にもゆかず仲間の巡査の應援を賴んで而も

◆四人掛りで漸く拘引したが女の貧乏な姿から、外に生計を立てる途が無いと涙ながらに語る處から、署內の連中は皆女に同情してゐた。然るに女四人掛りの婦人が乞食の體を調べたら安い布の袋から千八百弗の札や金貨が現はれたので、此奴一筋繩ではゆかぬと思はれ段々調べて見ると、女は六十四才で

◆娘と息子とがあり、五十九丁目に住んでる事が判つた。娘は或工場に働いて廿弗の週給を全部母に渡してるので母親が乞食を爲てゐようとは夢にも知らなかつたのだそうだ。結局五百弗のボンドを積んで出獄はしたが、署長は子供等に母親の現金を銀行へ入れる事を注告したとの事である。

新舞蹈學校
九月一日に開校

邦人の舞踊家で名の知られた高垣清之進君は十年一日の如く熱心に舞踏を研究したが今度愈々自ら舞蹈學校を創設した。場所は西七十二丁目百廿一番館でタンゴやフアンシ ステツプには特に堪能な高垣君は米婦人數名を雇聘して親切丁寧に教授するそうだが、高垣君の語る處に依れば舞蹈は社交上必要欠くべからざるものだが、邦人中米人に就て教はるのを面倒がつてゐるものも有るのみならず、とかく正則に習はやに我流で遍で通す人が多いから高垣式で速成教授を開始する目的だそうだ。



下宿組合千繫者は宿料現率維持の理由として『卸し値は下つても小賣相場は餘り違ひは無い』と言つてるが昨年宿料を向上にされたる當時白米一斤二十仙內外、砂糖廿四五仙、玉子一打七八十仙なりしが、昨今は凡そ三分の一に下落したる事實無きや。瓦斯代を一弗五十仙とせらるゝも五大瓦斯會社は一弗二十仙に計算す。吾等が食物の要素の一たる醬油も下落の姿あり。勿論此仲間に暴利を貪るなどの事無きは組合員を信じ、關係通信者と同感なり總て暴利やボリやは不經濟の一たる事も承知するなり（勞人）▼をかめの重太は隱れてはゐない今は月給百八十弗で働いて遊んでゐる。思へば昨年の春妻と一處に共稼ぎに再渡米した後大阪商人の乞食の樣な下等な所の其又下働きの所で月俸僅か百二十弗で一年と一月働いた不都合で不潔なあの學校岬の男の所に働いたが殘念で耐らなかつた（重太の友）▼博士天博士にも色々ある古倫比亞大學のピー エチ ディなどは鼻の先で吹飛ばされる部だが、華盛頓あたりの東洋大學名譽大博士などは貰ふ方で斷はる方だ。然るに最近貴所の嘗天さんはマサチユーセツの米人組合から褒狀を頂戴して以來印刷博士に成つたげな（因殺博士）▼活動場でお泣きになるのは宜しいが餘り大聲を揚げたり同行の男の胸に顏を入れたりすると見物が寫眞よりは貴女の方を見ますよ（次席）▼此頃口入屋荒しの櫻女がある、獨身連は身の毛を立てゝゐる、早く良い人を捉へ給へ（アーメン）▼男の愛が若い女に移つてから自分の身の行末と男心の變り易いのとを恨み女を呪つて自殺した宿場女がある、馬の樣に乘り更へばかりしてると死んだ女が化けて出るぞ（南無阿美陀）▼ブルクリンの若い日本人の美くしい女でダンスの好きな方よ、少し夜紐育の方へて踊りにきたまへ（毒取）▼酌界特電二十四日某社發料亭千歲駐剳の靜枝大使は今秋中東洋館大使に轉任すべく、又同亭のお信參事官は太陽公使に榮轉と內定せり（情報局）

折にふれて
やまぶき

出で入る月日に變り無けれども變るは我と境遇と年。
異國に八とせを過し七だびの病院のライフ人よ何と見る。
朝毎にわれほゝ笑みて物言へど我に無言の看護婦もあり。
いづくより見ても同じき庭の面の緣の中のたんぽゝの花。
朝毎に見る庭園の草むらのうす紫のなづかしき花。
蝶々が黃いろい花を慕ひきてそこにも一つこゝにも一つ。
日光浴せむと立ち出し我よりも先に出てゐるあまた病む人

濠洲庭球選手遂に日本代表に叩頭す

熊谷氏の奮闘うの極に達し ア氏は清水氏の一蹴に會ふ

デヴ井ス盃優勝決戰

【ニューポート廿五日發】デヴヰス盃優勝戰は本日熊谷一彌氏及清水善造氏日本を、アンダアソン氏及ホウキイス氏濠洲を各々代表して其妙技を歴史的カシノ●コートに於て競ひたるが日本代表は最善を竭くして奮闘勁敵アンダアソン、ホウキイスの兩氏は遂に日本代表に叩頭し明日及明後日の競技に全捷を博せざる限り濠洲は來る九月二日よりフオレスト●ヒルに於けるデヴヰス盃爭覇戰に出場する機會を失ふに至れり。

此日清水氏は

濠洲の猛者ア氏と午前の競技を開始することとなれり、實に此試合は日濠庭球戰勝敗の鍵を握れるものと謂ふを得べく、此勝負の與ゆる士氣の轉換は兩國競技者の全般に多大の影響を及ぼさむとしつゝあり、清水氏は用意早く整へてア氏を待ち受けたりア氏が充分の用意を整へてコートに現るゝや朝來より詰め掛けたる觀衆は拍手を以て

兩勇者を迎ふ

試合はア氏のサアヴヰスを以て始まる、時正に十時卅分、碧空雲なく晴れて朝風徐ろに臻りスタンドに聳ゆる竿頭には星條旗の間に日章旗及英國旗の翩翻たるを見る。清水氏は自重して守勢に出で、日本人特有の敏活なる行動を利用してア氏の打ち込み來る強球を受け止め、爲めにア氏の鮮やかなる打球も過失續出し第一セットは無難に六―四にて清水氏の奪ふ處となれり清水氏は第二セットに入りて

益堅實となり

ア氏は頽勢を挽回せむと焦りたるも清水氏の水も洩れざる守備には奈何ともする能はず、續いて六―八にて第二セットを失ひたるア氏は茲に於て掉尾の勇を揮ひ第三セットの第八ゲームにて四對四となりたるも大勢は既に決せり、清水氏は六―四にて最後を得ア氏の誇りとして有するクリーン●レコードは清水氏に依りて一末の汚点を染められたり。日本は第一試合に勝利を得て米國に挑戰する楷段の第一歩を踏めり。第二試合は熊谷對ホウキイス二氏の間に午後二時五十五分より開始さる、風稍や強く熊谷氏は

意外の強敵を

迎へて約二時間半、五セットに亘り、極度の奮闘を繼續し三―六、二―六、八―六、六―二、六―三にて竟にホウキイス氏を斃し一段の光彩を添へたり、ホ氏は熊谷氏と同樣レフト●ハンダーにして彼は斯界の巨人ブロクスを屢々斃したる記錄を有し居れり、彼は恐るべき勢ひを以て第一、第二セットを奪ひ第三セットに入れり、熊谷氏の形勢危く見へたるが、熊谷氏は茲に於て憤起せり、第一ゲームをラヴ●ゲームにて獲たるも第二、第三ゲームを奪はれ此間殆どデユース●ゲームを續け愈々

舞臺は白熱化

せり、ホ氏は益々奮闘して第十一ゲームに捷ち六―五にてリードし、デユース●ゲームとなり今二点を以てホ氏の捷利に歸せんとす、兩氏ベース●ラインに控へて、強烈に敲く一丸の白球は兩者の運命を制せんとし、ホ氏の過失乎、熊谷氏の得点乎、球は右より左へ、左より右へ、猛烈に飛來する中、ホ氏の打球は刹那熊谷氏のコートのベースラインを出で、續いてホ氏の過失に依りて遂に六對六となり、熊谷氏は第十三、第十四ゲームに捷ち、八―六にてセットを得

危機は去れり

熊谷氏は少憩の後、第四セットを開始、先づ四ゲームを續いて奪ひ第五第七ゲームを失ひたるのみ六―二にてセットを了へ兩氏共二セット オールに進み最後第五決勝セットは開始されたり、ホ氏は揮身の努力を傾倒したるも機會は再び來らず、老練なる熊谷氏は左腕首部に故障を生じたるを厭はず、捲土重來の勢を以て氏獨特のドライヴは續發され、千九百廿一年度デヴヰス盃戰中唯一のセンセーショナル試合の榮冠は日本代表の荷ふ處となりたり、兩氏の得点は熊谷氏卅五、ホ氏卅二、過失は熊谷氏百十四、ホ氏百十五なり。斯くて花々しかりし第一日は日本の全捷に歸せり。

兩選手へ祝電

濠洲庭球選手に對する兩君の光榮ある捷利に對し吾人は滿腔の祝意を表す

千九百廿一年八月廿五日　紐育新報社

在ニューポート
熊谷一彌殿
清水善造殿

絹展代表者來翰

今春國際絹物展覽會に代表者として來紐したる遠藤三郎兵衛氏は歸朝後日英兩文にて次の如き懇篤なる謝狀を關係各方面に送り來れり。

拜啓愈々御清穆慶賀の至りに奉存候、不肖等國際絹物展覽會に際し錦地旅行中各位より賜りたる御欵待に對し衷心より感謝の意を表するの光榮を有し候、不肖等今回の旅行は極めて短時日なりしに不拘豫期以上に本邦製糸業を紹介し併せて貴國絹業の實際を視察し得たるは偏に御厚情の賜として深く感謝する處に有之候、此後は其學び得たる處に依り益々各位の御希望を滿足せしめ且つ御信頼に背かざる樣努力可仕是れ不肖等が各位の御厚情に報ゆる最善の道なりと信じ候、先は右御禮迄如此御座候　敬白

舟遊準備

運動餘興協議

九月十八日を以て擧行せらるべき紐育日本人會舟遊會は空前の大規模にて目下事務所は右準備に忙殺せられ居る由なり。去る廿三日は運動部委員會を會館に於て開催し委員十數名出席の上、青年會對三井の野球を始め興味ある男女の競走八種を選定し賞品の撰擇には委員千種兵太郎氏其任に當るに決し同氏の外安井、萩原、赤司の三氏特別委員として奔走するに決したり。餘興部に於ては廿四日委員總會を開き佐藤委員長外十余名出席當日の餘興に關し特に興味多き方法を議定し、一等より五十等迄の福引を行ふに決し夫々方面を分擔し着々進行し居れり、切符部にても委員會を開き切符頒布に關する協議を了したりと。

倶樂部食堂閉鎖

日本倶樂部にては料理室其他修繕の必要上九月一日並に二日の兩日共食堂を閉鎖すべき旨發表したるが圖書室、撞球室は使用差支なき由。

●太田正雄氏　費府に於て視察研究中なりし刀圭家(木下杢太郎)、來月十三日出帆のアクヰタニア號にて渡英

●三菱社員動靜　三菱造船常務取締役濱田彪、三菱電氣常務取締役川井源八、立原任並に造船所技師中島賢之の四氏は去る廿三日渡英せり

●門倉精一氏　東京門倉商店監査役、ホテル●ペンに滯在中なるが近々ボストン方面を視察し

●小穴秀次氏　小穴製作所社長此程着紐來月十三日アクヰタニア號にて渡歐の筈

●澤村農夫衛　海軍技師、近々出發大洋丸に便乘歸朝の由

一旦歸紐の上九月初旬出發大洋丸にて歸朝の由

●竹村良克氏　新任正金當地副支配人、九月廿一日横濱出發來任の豫定

●水野健吉氏　三井生糸部店員去る廿三日着任

●福井乙丸氏　大藏省專賣局塩樟課長、目下西部地方旅行中なるが九月二日頃來紐十一月頃渡歐する由

●岩田忠次郎氏　永らくシカゴ美術學校に於て洋畫研究中なりしが今回渡佛すべく去る廿二日來紐九月十三日アクヰタニア號にて渡歐

日曜說敎

▲第一美以敎會　加藤牧師　題『ヴイジヨンの偉力』

▲紐育日本人敎會　今村牧師　題『砂漠の道に立つて』

Published and distributed under [illegible] authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 755. WEDNESDAY, AUGUST 31, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

庭球快捷

紐育新報

千九百年に聖路易のドウキット エフ デヴヰス氏に依りて提供された優勝盃が庭球の國際化を誘致し隨て世界に於ける庭球の趣味を促進せしむるに異常の効果を奏したことは過去二十年間の庭球史が之を證據立てゝ居る。帆走快遊船の競走は愛蘭の茶商トーマス リプトン氏の高唱に基いて現在に於ては其優勝盃は米國側の占有に歸して居るが、之と反對にデヴヰス優勝盃は第一回及び第二回に提供者たる米人の掌裡に收められたけれ共戰後九個年間は英濠交々之を占有し、千九百十二年に至りて再び米國に歸來したるも翌千九百十四年並に千九百十九年には更らに濠洲の爲めに奪取されて居た。然るに昨年米のチルデン氏とジョンストン氏と相携へて新西蘭ヲークランドに遠征し濠洲の選手ブルツク氏とパターソン氏とを擊破してデヴヰス優勝盃を齎らし還つたのであつて此優勝盃占有權は庭球界に於て最高の權威と最上の價値とを持つて居る次第である。

而も千九百年以降十五回の激戰に於て米國は四回、英國は五回、濠洲は六回の優勝点を有し首アングロサクソン民族を代表せる系統に局限せられ挑戰者として最後の月桂冠を獲る地位に達したるは千九百四年白耳義が英國に對戰した記録あるに過ぎない。然るに日本の選手たる熊谷一彌、清水善造の兩氏が參加して最後のチャレンヂャースとなり今やデヴヰス優勝盃は日米孰れかの手に歸すべき危機に[illegible]した譯である。吾が日本の選手が市俄古に於て容易に印度の選手を壓したる技倆は『濠洲に對しては些の勝味なし』と放嘯しつゝありし[illegible]日本或は[illegible]に至つた勿論[illegible]チルデン氏に夙に日本選手を[illegible]して米國の敵は日本であると言明して居たが果して克く其期待に副ひ得るや如何は頗る疑問とせられて居たが、前週ニウポートに於ける成績はダブル競技に敗れたるのみにして熊谷、清水の二氏は勁敵アンダーソン、ホーキスの濠洲選手を屠りて不日米國選手と最後の決戰を行はむとするのである。

吾人は二氏が庭盃史の記録を破つ、最後の挑戰者たるに至つた大努力と勇氣とに對して多大の敬意を表するに躊躇せぬ次第である。就中第一日の午後熊谷氏對ホーキース氏の競技の如き勝敗の分水嶺であつた。第三回戰での八對六の記録を觀るに第十一次迄はホ氏の得点六に對して熊谷氏は五点を得て居た丈けで最も危險なる狀態に在つたにも拘らず第十二次より最後まで耐久的善戰を持續して首尾克く第三回戰を了つたのである。蓋し今秋の快捷は吾人をして新なる生命と希望とを日本選手の上に置くに至らしむるものであつて、假りに熊谷清水の二選手が世界的巨人たるジョンストン氏若くはチルデン氏と奮戰して打死の憂目を見るとも吾人は以て瞑するに足ると謂はねばならぬ日濠の決戰的競技の上に表示された現象は邦人の有する强味を遺憾なくデモンストレートした意味に於て吾人の欽快とする所である。

本社東京特電

〔日本電報通信社發〕

市民大會と瓦斯値下決議

東京市民は市民大會を開きて現行瓦斯料の不當を鳴らし瓦斯値下げ決議を可決し、又東京市會に於ても滿場一致を以て瓦斯値下げ案を可決通過せり。東京に於ける大勢斯の如くなるも大阪市瓦斯審査委員會にては瓦斯供給增加條件附を以て値上げを可決したり=二十日發

田中前陸相を代表推薦乎

國民新聞は軍備制限程度に就き參謀本部側が二十一師團維持說を固持して下らざるより原首相は二十六日親しく山縣公を訪問して諒解を求むる所あり又首相は華府會議陸軍代表に前陸相田中義一氏を推薦せりと報じたるが、松岡洋右氏は滿鐵代表の資格を以て華府會議に出張す可く內定せりと=二十七日發

ヤップ問題は讓歩の傾向

當局にては華府會議開催以前に於てヤップ島問題の解決をなす可しと希望し居りて米國專用の電信中繼所及び附帶利益等の占有は讓歩す可しと云ふ=二十七日發

華府會議首席全權の詮衡

國民新聞の報道に據れば原首相は金子堅太郎子又は伊東巳代治子を華府會議主席全權たらしむる意嚮あり山縣公に相談中の由なるが一方に於て首相は又澁澤榮一子に對し民間代表の資格にて渡米せん事を慫慂中なりとの說行はる=二十六日發

華府會議民間代表として渡米するや否やとの質問に對し澁澤榮一子は首相より正式交涉は受けざるも加州問題日米關係委員より渡米を希望され居れるが故に十月頃には渡米するやも知れずと語れり=二十九日發

中西井上兩邸の家宅搜索

前滿鐵副社長中西淸一氏及び理事井上匡四郎子邸に檢事出張し家宅搜索を行ひたり=二十六日發

日支經濟同盟具体案研究

滿鐵新社長早川千吉郎氏は赴任以來各地を旅行し居りしが既に哈爾賓方面に於て支那當局と東支鐵道借款に就きて具體的諒解を得、更らに大連市場金建變更の爲め滿鐵の收入半減せる事實を擧げて日支經濟同盟樹立目的に關し山縣關東長官と協調を圖りたるが同氏は近日北京に出動して滿洲に於ける日支經濟同盟の具体案を支那當局に提出すべしと云ふ=二十六日發

三井物產會社新社長就任

故三井養之助氏後任として三井守之助氏三井物產會社々長に就任せり。三井鑛山會社常務取締役山田直矢、植木平之允の兩氏辭任したるが山田氏は三井合名會社參事に就任す=廿六日發

極東關係重要電報

保全と門戶開放は米國對支那政策の骨子なりと新任公使の演說

新任駐支公使ジャコブ グールド シャーマン氏は上海に於ける米人商業會議所主催歡迎晩餐會に於て支那の保全と門戶開放とは米國對支政策の骨子なりと力說したるが、米支關係の幸にして多年何等の變化を見ずして友交を敦ふせむとするは吾人の欽快に堪へざる所なりと謂ひ特に支那が米國と同一の政治組織を採用し且つ米國敎育が亦近代支那の進步の爲めに有力なる

要素となりたる以來益々兩者の

接近せるは事實にして米國の支那に對する努力は常に利己的ならず、米國は何等の讓與、何等の所領、若くは何等の特殊利權をも支那に要求するの意志を有するにあらず。飽迄支那の宗主權を尊重し其自主自立を幇助すべきなりと說きたり。シャーマン氏は更らに論步を轉じて支那に於ける列國の勢力範圍及び鐵道管理問題に入り甲は都し支那の鐵道を國際化せむと主張し、乙は亦之に反對して

鐵道國有を唱導し鐵道沿線は支

那領土の脊髓なりとなし居れ共孰れにせよ支那の絕對主權的を擁護するは米國の傳統的政策なり。日英同盟條約に依れば或る一國が支那の保全と獨立とを侵害し又は通商上の機會均等を破るは要するに支那に於ける列國通有の利益を犯すものなりと謂はざるべからず。大統領ハアディング氏の下に於ける米國外交は在支米人の適當なる權利を完全に保護し以て米支の國際關係を濃厚ならしむべしと結論せり=上海二十七日

朝鮮獨立主張再燃 華府會議に對して提出せむ

朝鮮獨立黨首領にして自稱大韓共和國大統領李承晚は約一年間上海に在りて獨立運動に熱中し居たるが最近突如として華府に歸來し今秋開かるべき列國會議に對し猛烈なる獨立運動を開始すべしと聲明し『若し極東問題を軍備制限實行の先決問題なりとせば朝鮮の問題は最も重大なる關係を有し速かに解決を爲さざるべからざる性質を帶び居れることは勿論なり

日本は朝鮮問題を以て國內問題

なりと主張すべきも事實に於ては國際的大問題なりと謂はざるを得ず何となれば朝鮮と條約を締結せる列國は未だ曾て之が廢棄を試みたる事實なければなり。華府會議に參加する列國は必ずや吾人の主張に贊意を表し朝鮮をして壓制的狀態より脫せしむるならむ。列國が各條約を廢紙と看做すや否やは列國の態度に依りて決せらるべきなり從來日本は列國を欺瞞して朝鮮の併合は双互の協商に基けりと稱し居れ共今秋の會議にて其眞否を確むるを得べしと信ず』云々=華府二十八日發

五國會議と日米名士所論 〔十〕

日本人は名譽尊重の國民

前駐獨米國大使 ジエームス ダブリユ ジエラード氏

世界に於ける最終の大決戰とも見らるべき戰爭の後に在りては戰爭防止論に依りて世界列國國民を說服するは必要なかるべき筈也。想ふに武裝は戰爭を作るに外ならず。武裝的國家及び國民は自然に戰鬪を强ひらるゝに至る。獨逸の如き其好適例にして古代の羅馬は帝國主義に斃れ、那翁の指導せる佛國も同一因に禍せられ、過去數世紀間歷史は常に之を繰返して敎訓を吾人に與へ居たり。然るに此慘烈なる事實を無視して吾人は現在に於て巨大なる軍備を必要とすべしとの論議を聽く斯の如きは辛じて

奈落の底に沈

淪せむとせる危機を通過しながら新らに亦原始的混亂の此渦中に投ずるに均しきものならずや而も國民は如何なる場合にても決して戰爭を好愛せず唯所謂彼の政治家なる一部の人士に誤らるゝと多きのみ。世界に於ける驚くべき戰爭の結果として吾人は一千万人を殺し、三千五百万人の病傷者を出し、其外數百萬の戰鬪員にあらざる子女は戰爭の餘殃を被りて或は疫病に罹り或は飢餓に斃れたり。幾千万町步の耕作地は一朝にして荒蕪に歸し人類通例の努力は

不生產的方面

にのみ消費せられき。吾人は戰爭の苦痛を味ひ未だ年所を經ざるに多數の軍艦を建造し、各自に大陸軍を擁立せむとす。希臘の古語に曰く『神の破壞せむとする者は先づ之を狂せしむ』と今や吾人は人類の癲狂的危機に置かれつゝあるにあらずやと疑はざるを得ず。誰人が最近世界大戰の原因を爲せるやは予の茲に述べむとする所にあらず。旣に戰爭は終熄せり。列國々民は休戰祝賀當日の情感に立戻りて國民自身が

戰爭を要求せ

ざるの聲を以て爲政當局者の耳朶を敲くべきなり。然れ共反動的、煽揚的一團は依然として國民を操縱し遂には近代文明を完全に破壞せざれば止まざらむとするの傾向あり畏るべきは是等の徒輩にして軍備の充實は『戰爭を防止する唯一の手段なり』との詭辯に依りて國民を賦しつゝあり。軍備制限は單純なる金錢問題にあらずして苛重なる納稅の負擔に堪ゆるや否やを問題とするも戰爭の人類に與へたる畏怖すべき敎訓を忘るゝものあらば彼等は實に狂愚度し難きものと謂はざるべからず。中歐に於ける

外交的無政府

狀勢は自ら常態に復するの期なかるべからず。而して世人往々日本に對して警備の必要を論じ日本政府が軍備の爲めに歲出豫算の五割を支出し居り事實と此儘推移すれば殆んど豫算の七割五分を海陸軍備に費すの時機に達すべしとの日本政治家の意見を云爲すれ共日本に於ては既に[illegible]

體面を毀傷せ

[illegible]

前副大統領の擊殺と獨逸 祖國黨の飛躍と物情動搖

前副大統領にしてワース內閣の有力なる後援者たりしマシアス アーズベルゲル氏が二十六日バーデンに於て兇徒の爲めに銃殺せられたる結果休戰條約並に平和條約署名に反對せる祖國黨の一部は盛に新聞を利用して現內閣瓦解を企畫し、其瓦解と共に大擾亂を試みむとするものの如く當初勞働黨も之を聲援すべしと傳へられたるも本日大統領エベルト氏親しく內閣會議に列し民情鎭靜の必要を感じて敎書を發せる前後に於て勞働黨代表者は內閣幇助の誓言を爲したり。大統領は內務大臣に命じて煽動的演說集會を嚴禁し極力獨逸の基礎を危ふするが如き運動を阻止せむとしつゝありて各種の陰謀に對し一般國民の覺醒を促がしたり=伯林二十九日發

白衣天誅團の横行に對し 聯邦政府は探査を開始す

アラバマ、ジョージア、フロリダ等南部各州を本營として東西兩部諸州に跋扈しつゝあるクー クラックス クラン即ち白衣天誅團の所在に橫行を觀るに至り無賴の徒も之に加はるの形勢あるに對し華府司法省の命令に依りイリノイ州檢事 ジョン ヴヰーク リニン氏は所謂『隱れたる帝國』の眞相を探査することとなれるがテキサス州フォートウオース市に於ても天誅團と稱する一團が良民を威嚇し擅に刑罰を私するの不合理なるを指摘し各部に於ける豫審陪判事に通告し適法の處置を執るべく聯邦判事ロビンソン氏は慫慂し居れり=フォートウオース三十日發

米人石油業者は墨國藏相と非公式に油田問題討議

スタンダード石油會社々長テイグル氏、シンクレヤー石油會社々長シンクレヤー氏等を頭目として墨國油田權利問題に關する討議の爲め來墨せる米人石油業者は昨夜二時に亘りて先づ藏相ヒ[illegible]アタ氏と會見し次で今朝大統領ヲブレゴン氏に謁見する筈なるが墨國憲法第二十七條の明文に依る油田沒取が非違なりとの訴訟は目下進行中にして遠からず判決を觀るに至るべく頗る注意せられつゝあり。然れ共一般新聞紙の論調は米人石油業者が墨國憲法を蔑視して私利を謀るの意ありと信じ居れり=メキシコシティ三十日發

露國救援米 獨船滿載到着

米國政府の組織せる露國救援團は漸く實際的に活動を開始したるが、第一回分として六百噸の米と砂糖とを滿載せる獨船は本日里賀港に入港したり。露國政府は直ちに莫斯科に向ふべき貨車に移し本夕を以て發送すべく米人救援團長カーロル氏は莫斯科に出張して直接饑民に頒與するの方法を講ずる筈なり=リガ二十九日發

墺洪國葛藤 洪牙利の躍進

聖ジャーメイン平和條約に依り墺太利領と決定したる墺匈國境所在のバーグンランド地方に於て匈國軍の一隊は叛將ヘジャツヅ中尉指揮の下に同地方一帶を匈領なりと宣言し三千の正規兵はヲデンベルヒ附近に出動し少數の墺國守備憲兵はバーグランドより死傷者を殘したる儘驅逐せられ事件は紛糾すべく觀測せらる=維納三十日發

石井子爵とシレシア問題

國際聯盟幹部會議は本日午後開かれ約四十五分間討議の末聯合國首相會議よりの要請に基き上部シレシア問題を解決するに努むべしと合意したり。石井子爵は議長として聯盟本部より聯合國首相會議に對しシレシア問題を最も公平に採決すべしとの回答書を朗讀したる後該問題の決定が政治的、經濟的見地より非常に重大なる責任を聯盟各員に負はしめつゝある旨を力說したり。尙ほ波蘭及び獨逸よりの申立を聽取するや否やに關し波蘭は聯盟に加はり居り獨逸は未だ聯盟以外に在るが故に波蘭のみの側より提出したる意見を聽取するに決すべき模樣ある英佛代表者の意見は結局不同意に了るべきかと疑はる=ジエネヴァ二十九日發

英國勞働界の批判【二】

幻影破滅と勞働者の不安　空中樓閣と事實問題

在英國　シヤドウエル

新思想の發現

一定の期間を隔てゝ發生した勞働運動の最後の現象として一九一一年の勞働爭議は種々なる事情の下に於て多くの特色を具へてゐた。一面に於て英國の產業は非常に急速の發展を來したと同時に他の一面に於て賃銀階級は其潜勢力を明瞭に自覺した結果として空前の勢を以て結束したのであつた。特に彼等の勞力の結果たる產業界の好景氣に對して彼等の賃銀は依然として舊率に停り、物價のみが逐次騰貴した事は彼等を刺戟する一の要素となつた。又政治的方面に於ては勞働黨の陣容漸く整ひ來つたと共に社會主義者の有力分子と勞働組合との提携が實顯されて勞働黨の聯合幹部に對する勢力が加つた事及び一九〇六年の總選擧に際して勞働黨員の聯合候補者が目覺しい成功をした事等が勞働階級の政治運動に多大の刺戟を與へる事になつたのである。

尙ほ此外勞働運動に强烈な活動を促したものは組織に行はれた革命主義の宣傳卽ち產業組合主義、サンデイカリズム、ギルト社會主義＝舊社會主義の政治的分子を根本とするに對して勞働組合を根底として發生したものであつて單に革命思想の副產物で無い＝等の新思想の紹介であつた。

資本家の失策

是等の新思想の其發顯當時の印象は寧ろ頗る微弱であつて、國家社會主義者の一派の如きは嘲笑的態度を以て是を迎へたのであつたが、其組織が深く且つ普及力亦著いものがあつて蘇格蘭ウエールズを中心に發達し、大戰當時及び戰局終止後に至つては此地方に於ける勢力は甚太の發達を遂げたのである。併し一九一一年の頃にはギルト社會主義も單に勞働組合の範圍を脫し得ず、僅に同盟罷業に依て賃銀增加を要求する程度であつたが、此時に當つて資本家側も亦澎湃として殺倒し來つた勞働者の新勢力を看取する鑑識が無く當然聽取すべき勞働者の增給要求を拒絕する大失策を敢てしたのである。資本家側の此勞働者の合法的な要求を拒絕した結果として同年中英國に於ける罷業の頻發は其數と其範圍とに於て前例無き程に至り、其度每に資本家側は讓步して勞働者側の勝となつた。而して其當然の結果として勞働者は益々其實力とユーニアンに對する自覺心とを强め更に活動方針に出たので、傭主被雇主の干繫が愈々辛辣になつたのである。

相對起臥關係

政治運動と勞働運動とは常に相對的起臥關係の上にあつて更代して出顯するを常則としてゐる。卽ち一九一〇年にあつては政治的活動が主となり一九一一年に於ては政治運動の低下と共に勞働運動が活躍してきた。政治的方面は此年に入つて勢力を減殺されて退步的傾向を帶ぶるに至つた。而して此政治的退步は軈て勞働運動に新機轉を與ふる途を開いたのである。卽ち一九一一—一二年に於ける政治的退嬰は勞働運動の活躍となつて顯れたのである。

然るに一九一四年に勞資の干繫が變つてきた。此年に入つて諸種の產業は沈滯し來り漸々不活潑となつたので傭主側は過去に於ける勞働者の要求に伏從した應酬手段として反對に減給減員の要求を提出して賃銀階級と衝突したのであつて、丁度今日の勞資干繫と其趣を一にする處があつた。

大戰突發以前

歐洲戰爭發生前の英國の狀態は工業界の不景氣と是に伴ふ勞働爭議とであつて、好景氣出現當時と全然反對の動機と樣式を以て資本家と賃銀階級が烈しく鬪爭して兩者の間の溝渠を擴大したのであつた。好景氣の時に起つた爭議は益々勞働者の結合を强固にし、是が結束機關たるユーニアンを發達せしめたのであつて、或場合には是等機關の發達は勞資干繫を改善するに貢獻する處頗る多かつた。此事實は軈て今日の勞働狀態に影響する處少く無いので輕々に看過してはならぬのであるが、槪して戰前に於ける英國の勞働狀態は勞資兩者の極度の反對的精神と爭鬪的氣分が橫溢して勞働組合は最も辛辣なる反對に遭遇し其反動の結果勞働運動の退嬰となり政治運動の勃興となつたのであつた。

戰爭發生以後

大戰の發生は是等の勞働問題を全然別種のものとし其標準範圍を高度にした。國際經濟干繫の破壞、戰爭中產業の政府管理に依て生じた複雜干繫、一般的疲弊等其他枚擧に暇無き種々なる事情の下に平時に見られた勞働狀態は全く停止 別個の形で顯はれたのである。戰時產業の勃興は更に國內の好況と市場の活動とを齎した。

勿論是は人爲的顯象で將來の債務を擔保として支拂ふだけに止る所謂戰時心理を前提としたものであるが、全國を擧げて戰爭の爲に必要品を造るべく產業の基礎を置いたのであるから、勞働市場の好況は他の事情の下にあると同樣の結果を感じたのである。斯くして勞働の需要は增加し失業者數の減少となり賃銀不斷の增率となつたのであつた。

戰術上より見たる戰艦と飛行機の優劣【下】

ニユーポート海軍戰術學校敎授　米國海軍大佐　オヴアストリート

◇將來戰 爭が發する場合に於て米國海軍が執るべき戰術は假想軍略の二三を示さば大略次の方式であらうと思はれる。

【一】若し米國が歐洲の某國と戰ふとすれば、米國艦隊は歐洲近海へ出動して敵の海軍根據地を奪取するか、或は敵艦隊が太西洋を越ゑて新英蘭諸州沿岸の南方か、西印度諸島邊に根據地を求めて作戰する外に出ない。此場合に於て海戰は多分新英蘭より三四百浬の海上か或は西印度諸嶋の沖合で爲るか又は歐洲近海に於て爲るかと假定せねばならぬ。而して若し飛行機を海戰に使用するとすれば、其は戰鬪艦に搭載したものか或は飛行機母艦をして其任務を遂行せしむるかの外に方法は無いのであるが、由來戰鬪艦の使命は戰艦を擊沈して其戰鬪力を減殺するにあるので、敵の戰艦が米國の沿岸を砲擊し又はメキシコ灣に現はれる等の事は萬々無く、米國沿岸に出沒して商船或は運輸船を脅かすものは快速力の巡洋艦であらねばならぬ。又他の作戰方法としては敵は

◇潜航艇 を使用して商船を攻擊し沿岸を騷がす。此場合の作戰は所謂對潜航艇戰で、米國海軍は水雷驅逐艦と味方の潜航艇で應戰するばかりで飛行機は何等の効力も無いものとなる。且つ前者の適例としては曾てフオークランド沖で行はれた英獨の巡洋艦戰がある。此とき英國は專ら高速力の戰鬪巡洋艦を以て獨逸の快走巡洋艦よりなる襲寇船を擊退した。而して斯る任務は巡洋艦のみに依つて確實に遂行されるので、若し飛行母艦が敵の巡洋艦に遭遇すれば唯拱手して擊沈せらるゝ譯である。

假想戰略【二】若し米國が亞細亞の某國と戰ふ場合

◇太平洋 海戰は如何なる形式の下に行はるゝであらうか。兩國を距つる太平洋が餘りに廣い故に某國の艦隊が遠洋航海を强行して米國の沿岸迄橫斷して來て西部沿岸又は其附近に根據地を求めて燃料、武器、彈藥等の補給を爲し得るとは全然想像されぬ事で、布哇、比律賓、グアムに根據地を有する米國海軍が長驅して出動する事となるべく、而して海戰は米國沿岸を距る事二千或は三千浬の地點で行はるべきであつて、太平洋海戰に於ては飛行機は單に母艦に載せられたものが使用さるゝだけで重要な戰鬪力とはなり得ぬのである。

◇米國海 軍の現在勢力として一部論者は米國は弩級戰鬪艦十六隻を有する外に超弩級艦カリフオルニア、メリランドの二隻既に竣工し、コロラド、ワシントン、ウエストヴアジニア及びサウスダコタの四隻も亦近く竣工すべきが故に米國は强力なる戰鬪艦二十二隻を有すべく其戰鬪力は充實したりとて、目下建造中の戰鬪艦（八分乃至二割九分進捗せる分）インデアナ、モンタナ、ノースカロライナ、アイオワ、ミシシピ等の建造を中止し之を裝甲飛行機母艦に轉換し、又既に五分乃至一割五分通り工事進行した巡洋艦を飛行機母艦に變造する事を力說する者もあるが、是等は思はざるの甚だしきものである。

◇冬期戰 に於て殊に飛行機の使用は困難である事は縷說を要せぬ處であるが、其二三の例證を擧げれば冬期には天候不良で艦上亦凝結して到底多數の飛行機を母艦の甲板で操縱する事は不可能であるから、沿岸根據地から遠い太平洋戰の如きに飛行機の活動などは豫期し得ざる處である。是を要するに飛行機が海戰に於て占むべき最も有力な地位は偵察にあるに止る（完）

本社東京特電【日本電報通信社發】

京濱電車合併說

京濱電氣鉄道會社は東京電燈會社に合併すべしとの說行はる

陸軍の賄費節約

陸軍にては從來兵士賄料一日一人就き廿二錢なりしを十九錢五厘に下げ是に依りて一年の經費二百四十万円を節約する筈なり

東京物價稍下落

東京商業會議所の調査に據れば八月十五日現在の東京日用品四十八種の値段下落の割合は騰貴十、保合卅一、下落七種にて平均前月より一分四厘下れり

興銀の債券發行

興業銀行にて九月中に債券千五百万円を額面賣出、七步利附、七年滿期にて發行の筈

東宮カムラン發

皇太子殿下は廿一日佛領印度カムラン灣に御到着、軍艦新高及び室戶先着して奉迎したるが廿五日朝六時橫濱に向け出發遊ばされたり

山田氏神社局長

內務省參事官山田準次郎氏は神社局長に大嶋[illegible]氏は內務監察官に任ぜられたり

【以上廿六日發】

日本は固執せず

對米正式回答文中に日本は既成事實併に特殊國間問題の除外を希望し置きたるも列國强て是が審議を望まば反對せざる事に廟議を決せり

長谷川博士逝去

前鐵道管理局長工學博士長谷川謹介氏今日逝去せり

渡邊千秋伯薨去

前宮內大臣伯爵渡邊千秋氏本日薨せり

セメント値上げ

大阪セメント同業會はセメントの値を一割上げる事を發表一等品を六円八十錢とせり

【以上廿八日發】

日銀貸出高增加

日本銀行の民間貸出高は五百卅一万四千円增し二十八日には七千六百五十九万六千円となれるが今日は更に千二百四十七万四千円增して八千九百七万円となれり

【二十九日發】

大連會議行惱み

既報の齊多政府代表と日本委員との西比利亞撤兵及び通商開始に關する大連會議は未だ正式の交涉に至らず

【三十日發】

英國皇帝の生活難

古代禮裝保存に多額の費用 酒倉に貯藏の美酒五百万弗

流行はスカアツが短くなつたり長くなつたりする許りでは無い。近世帝政がすたつて共和政がはやつて來た。でも舊套を固守して頑張つてる連中がある樣に、英國も帝政を維持して威容を保つて居る。其ために英國政府は皇室費三百万弗を毎年支出してるが、諸物價騰貴の今日收支相償はざるの

□皇室破產の狀態にあると云□

ふのは、古代の禮式を保存するのに莫大の費用を要する故である。そこで藏相が今期の議會に皇室費欠損塡補額五十万弗を提供する爲に政府所有の土地ダッチー ランカスタア の一部を賣却す事の承認を求めて居る。皇帝は大概收入よりは二十万弗位づゝ餘計に使つて居る。此の間皇帝が

□スコツトランドを旅行した□

ときに大膳職の献立はキャンタロープ、コンソメー、魚類、羊肉、野菜、雞のサラデ、果物、アイスクリーム、コフイであつた。處が帝室會計課長は節約の爲とあつてキャンタロープとコンソメーと雞のサラダとを抹殺した。何しろ物價騰貴の今日幾百人の帝室係員を食はして寢せて着せて、其上に

□酒迄飲ませるのだから容易□

な事では無い。それでも戰爭中は皇帝もカアキーの軍服で一食一皿に、酒のホイスキで濟まして居たから餘程樂だつたが、平和克復と同時に色々な國祭や祝賀會などが盛大に擧行されたので皇室のポケットが窮乏を告げ出してきた。英國民は勿論外國の訪問客も皇帝が堂々たる

□古式の禮裝で送迎してくれ□

るのを喜んで居るので、今更節約の爲に簡易な生活を勸めると云ふ事は大英國の威信に係はると云ふので、先頃皇帝から政府に申出た節約生活法を却け當局は冷然として『御心配無く御使ひ遊ばされ』と上申した。皇帝の宮中大宴會に使用する純金の食器は百万弗の價格があるそうで

□是でも賣り飛ばすと皇帝も□

幾らか樂になるんだが、そんな事もできないらしい。高級帝室係員は四百二十人居る。それに附屬する家僕の數も少々では無い。係員には珍らしい色々な職務がある。施物分配係、劍係、音樂係、執事、酒倉係、白鳥係、寶玉係等まだ澤山ある。皇帝が毎年開院式に臨むときの禮裝は實に壯麗を極めたものである

□皇帝は大元帥の正裝に皇族□

のローブを着し、八頭の白馬に曳かせた皇室馬車で、夥しい高級武官を從へ、黑馬に跨る護衛兵は猩々緋の軍服に金色の外套白色の長靴、戴く鋼鐵の冑に羽子飾を搖るがして、此一列が肅肅とバキンガムから議事堂へ向ふ樣は英國の誇りである。然し是が皇帝の懷に少なからぬ負擔をきたす。次に

□巨額の費用が掛るのは公式□

の宮中宴會で、電光燦爛たるバキンガム宮の大廣間には家系の良い休職軍人が美々しく着飾つて要所々々に控ゐてゐる。其背景には繪を見る樣な皇室の衞士が整列して居る。此盛大な饗宴に使ふ酒類が大變なものである皇帝自身は餘り飲まないそうだが慣例と民衆の氣分とに從ふために

□英國に於ける最大の酒倉を□

保持する事を餘儀無くされて居る。帝室係員の高級者は三鞭やワインを支給され、下級の家僕連にはホイスキとビーアが與へられる。恁うして約五百の人々が毎日食事をした上に酒を飲むのだから勝手元の經濟だけでも大にかさむ譯である。目下酒倉係長はキングスコット大佐で

□皇室酒類を購入する全權を□

持てる。大佐は綿密に酒の質を檢査して芳醇な良品でなければ受け入れぬ。恁うして撰擇された酒が常に百万本貯へられて居る。中には百年以上の古酒がある。價格は五百万弗を超ゐてるそうだ。此外に四十人の僧侶と二十六人の醫師も皇室に屬してゐる。皇帝の被服料は一個年約二万弗、五百種の正服が必要である。廐には良馬が二百頭ゐる。此外まだ寶玉や遊船等の出費が澤山だから、英國皇室費は一年二百三十万弗では不足する譯である

武藤君の名吟

政友會の大陣笠で『武ト金』と言へば先づ誰でも知らぬ者は無い程の古參であるが故に、頭に新らし味を加へ、剝げかゝつた陣笠の裏金を塗り直す必要上歐米漫遊の旅に出てきた。市俄古附近の沃野千里は煌々たる月光を浴びて輝く。選良武ト金君句あり

アメリカの兎も踊る盆の月

と兎が憤死して狼も之を喰はざるの名吟である。

武ト金君は紐育で遞相野田大塊自筆の蘭を書いた扇子を配つて居るが、開いて一扇すると妙な香りが風に漂ふ。

蘭薫る憚りながら日本種

と武藤代議士の贊がある。上州長脇差の血を受けた丈けあつて壯士慘として驕らざるの慨がある。露譯すればレニンの苦笑を買ふに値する。

美貌の手術

小皺も伸びる

誰でも顔は美くしい事を望むが、年と共に寄りくる幾筋の皺や、色々な傷痕等は有り來りの美顔術では何とも仕方が無い。然るに當市のスタダアドといふ醫師が外科手術で肉を盛り上げて皺を消す事に成功した。戰爭で負傷して兵士の醜い顔も手術の結果前よりも綺麗になつたといふ話である。殊に

▼女の皺に對する 恐れ方は到底男の想像を許さない程深刻なものであるそうだ。其女の口邊や目尻の皺が見事に伸びる事と爲つたら五十八歳の美人などができる譯だ。同醫師は又心理學者で、容貌と心理とは親密な干繫があつて、美貌の持主は眞直な心を持てゐると言つて居る。醜婦の心は大體ひがんでるとの事だが、美人必ず善人とは受取り難い。

紐育

女詩人の住居で

忙中漢

枝からポツリと離れて、未だ青い葉が歩道の上をサラリと舞ふ。一葉で秋を知る程鋭感で無くとも、五葉十葉二十葉と音無く地を拂ふのを見れば、蕭條の氣に迫られる。空氣の移動とコオペレートして飛び交ふ落葉は有情で無からねばならぬ。無情を感ずるのはベンチに腰を掛けて、夕食の心配をする無職業者の一と群である。然しそれは傍觀者が、無情を感じてゐる樣に感ずるので、當事者は案外平氣であるかも知れない。

それでも普遍的な無情感は、受感性の強弱はあるとしても、有情の落葉から澎湃として搖れ出す秋の氣分に萬象が包まれる處に存する。

恁んな氣持をワイ君は、ワシントン角園に面する、ある畫室の窓に凭れて味つて居る。

『米の水加減は是でいゝのですか？』と後ろで女の聲がする。シー孃の短く切つた髮の端がブロンドの絹糸の房が、淡紅色の耳を暈してゐる。其中央に少し冷たいが、靜かな白い顔が浮ぶ。米を浙いだ摩擦運動の爲に纖い指先は充血して、滴る水の玉は赤く光る。

『スキヤキ上手でせう』と抑揚の不自然な日本語をシー孃が語呂のタイムを無視して發音する。

『下手な日本語は情緒の破壞ですよ』とワイ君が顔をしかめる。

『貴下の英語もディスイリュージョンですよ』と迎へ擊つ。

『それでも是れ以外に貴女と意志を通ずる言葉を知りませんから……』と言つて、平凡だなあと自分を咎める。

『勉強したらいゝでせう』とシー孃も、藝術家らしくも無いつまらぬ事を言ふ。

『無言でも話は出來ます』とワイ君は禪坊主の事を考へてる

『聽感を無視して四官を統一するのですか？』

『以心傳心です。近代的に言ふと第六官の活らきです』

『メンタル テレパシー ですね。あれは未だ科學的に證明されて居ません』

『眼が物を言ふ科學的公式がありますか』

珈琲茶碗に盛つた國禁の芳醇な液の精が、胃の中で醱酵して軟らかい温か味が、何處にか隱れて居た人間味を誘ひ出して來る。

『ナイルに流した女王の戀は古いが、戀の歌は何時でも新らしい』と古い事を呟く。

『戀を知つてゐますか』とシー孃の唇に微かな冷笑が溺れる。

ワイ君は無言でシー孃の手を握る。冷たい手。………

『私は三十四ですよ』と靜かに言ひながらも、動搖の小波が面の血管に漲る。

今、一歩を踏み込めば、消ゆるか、炎ゐるか、現實的の解決は着く。熱烈を超越した戀に憧がるゝワイ君は、全く戀を知らない。穩かに更れる紐育のラテンクオタアに秋の風が吹く。

女優坊主頭

髷を犬が咬へて

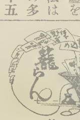
歡樂に醉ふ男女の一團を乘せた富豪のヨットが、月光を浴びて巴土遜を遡航してゐる。一疋の犬が不思議な物があると許りにブロンドの鬘を咬へて振り廻してゐる。此鬘が問題を惹起した基である。アリス ブルーム といふ傾國の色を漂はす女優がゐた。ボビー ヘーヤ が流行り出したので

◆髮を切つたが 直ぐ流行が廢つて又元の長い髮に戻つた。然し流行の推移と同じ速さで髮の毛が伸びてくれなかつた。アリスは美容術專門家の所へ行つて相談した處が、髮を剃つて鬘をかぶるより外手取り早い方法は無いと言つた。そこで邪念の多い美しい尼ができて、百二十五弗の綺麗な

◆ブロンドのか つらを買つた それを冠つて金持のトリフオンといふ人のヨットに乘つたのである。傾く月と共に踊り狂つてる中に、濕氣の多い夜の空氣が髮のカアルを伸ばして了つたのでアリスは船室に下りかつらを脫ぎ捨てゝ甲板の連中と一緒になつた。クリ〱坊主の女が現はれてきたので

◆興は一段と加は り又大騷ぎを始めた。同船してきた小犬のジップにダニエの仲間に入れてはくれず、獨り取り殘された淋しさに船室内をチョコ〱歩いてゐると、不思議な怪物が毛をもや〱させて椅子の上に蟠つてゐる。ワンと挑戰して見たが手應へが無いので、勇を鼓して咬付いた。

◆前脚で押へて 引張つてる處へ主人公がやつて來て、犬から橫取りしたかつらを河の中へ投り込んだ。東の空が白む頃ヨットは棧橋へ歸つて來て、パアテイは解散する事と爲つた。處がアリスの頭の髮が紛失したので皆が冷かして大笑ひをした。然し當人はかつらが無くては帽子を冠つてもクル〱廻るので大に憤慨し、歸宅後百二十弗の損害賠償の訴訟を起したが、結局遊船の持主が五十弗出す事になつて落着。



下宿屋の貪婪は皆認めてゐる物價も賃銀も低つた今日輿論もあるから仕方なしの引下げは早晩實現されやうが宿屋が足りないからどの家も滿員だ、需給の原理も思はねばならぬ、其上今一つ忘れてはならない事は宿屋は慈善目的でない事である、だから宿子の滿足は永久に望み得られぬ、是を解決するのは宿子が結束して宿屋組合と實力で闘ふのだ、宿子が數個の合宿所を立てたなら彼等は滅亡と迄はゆかずとも稠落するには違ひない、勞人君、こんな正義の聲は匿名でなどでなく堂々と名を揚てし給へ（楠瀬）

尋人

石川武雄、人見橋二（東京）川崎孫太郎（沖繩）松井義平、藤田定助（山口）太田清一郎（宮崎）藤原勘藏、原田一郎（福岡）增田庸三（福井）伊藤進吾（長野）森士郎（山形）市岡源右エ門（福島）國原恂一、田部庫吉木村源八、永井關太郎（廣島）脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）小柳藤一（靜岡）安嚴辰夫櫻井用親（不明）伊藤某（大正七年二月米國船アラマンス號乘組中戰死）の知人、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

第七百五十五號　　紐育新報　　大正十年八月卅一日（水曜日）　（四）

幅九寸一反三丈は特殊國

實狀に鑑みたる國策樹立が急務也と武藤代議士力說す

去る廿七日土曜夜東五十七丁目日本人教會に於ける日本人會主催講演會は來聽者約百五十頗る盛況を呈したり、席上武藤代議士は帝國の現狀及將來に關し國策樹立の必要より始めて食糧問題、產業改善策、土地小作法制定等の緊急懸案を詳叙して約一時間半に亘る講演を爲し大喝采を博したり。左に梗概を掲ぐ

帝國の國富が現に八百億圓に達し、世界に於ける五大强或は三大强の一員と成つて居る事實は同慶の至りであるが今一度國眸して國內の現狀及其將來を孜細に考察すると頗る寒心に堪ねぬものが多い。先づ日本の總人口率の增加に就て見るに日清戰役の頃に於ては千人に對する五、三位の割合で增加して居たのであるが、昨年國勢調査を施行した頃の統計に據れば內地人口五千三百万人は年々千人に對して十二人强の程度で增殖されて居る、即ち現在の比例を以て進めば日本の人口は今後五十年大正六十年には其數は倍加して一億二三千万となる譯である、此過剩人口に對して面積狹小に限りある帝國が如何なる政策に依つて之が解決を圖らむとするか將に國民生死の第一條件たる

食糧問題を如何に處置するかを考へねばならぬ、日本人常食の基礎である米の產額は平年作に於て五千六七百万石麥其他の雜穀を合算した收獲が約六千万石であつて總計一億二千万石と見て大差無いのである全國の耕地面積田畑合計五百卅二万一千余町步であつて農作物の收獲と人口增殖率とが併行し得ぬとは喋々する要も無い、そこで將來日本が世界の何地に向つて過剩人口の殖民地又は邦人發展の策源地を求むるかと云ふ問題に及ぶと天然の富源と尨大なる面積を有して之に對比する人口が低率である處の米國は最も理想的の天地ではあるが、兩國近來の關係及其徑路に徵すれば米國に邦人が農業を基礎として發展するとは到底想像し難いのみならず濠洲南米諸國の如きも或は同樣の事情又は土地遠隔等の關係上余りに期待し得ないと考へられる、斯く觀察し來れば日本が將來富源を開拓して國家民族發展の基礎を置く處は

滿洲蒙古西比利亞の平野でなければならぬ、日本內地に於ける牧畜農業の如きに於ても其數其質の貧弱なるは他國の比ではなく全國の牛百卅万頭馬匹百五十万頭食糧用としても產業用としても現特のまゝでは全く絕望と稱する外は無い、更らに牧羊に至つては全國の羊數約五千頭で寧ろ兒戲の觀がある工業用重要原料品である牧羊事業は之を滿蒙の廣野に於て行ひ其他種々たる沃野を開拓して將來の大なる發展は滿蒙が最も適當な資格を具備して居るとは吾輩數回旅行調査の結果明かである。

產業方面に於ても將來日本が國際的競爭場裡に濶步する設備は遺憾乍ら日本は有して居らない、列國產業界の趨勢を約言すれば大資本の合同に依つて大々的設備を以て生產費の節約と生產能率の增進を根本義として居るのであつて、日本の工業特に織物工業は其組織方法等の點に於ては敢て異つて居ない、殆ど同樣の製品を產出し得るが規模の上に於ては甚敷徑庭がある爲め結局競爭に堪ね居ぬ場合が多い、而して常用衣服の原料たる木綿織物を

巾九寸長さ三丈を以て一反とすることが如き莫加々々敷不經濟な小規模の生產を敢てする國民は日本のみであつて如何なる未開野蠻國と雖も大巾喝物を以て標準として居る、單に此点の改善のみに依つても生產費約二割を節約して優に二億余圓の冗費を除くとが出來る、

土地小作法の制定も亦現時の緊急懸案である、合理的な小作法が無い結果として發生した昨年度の美濃尾張の小作人反抗事件の如きは當局を始め一般の細心なる注意を喚起した即ち日本の小作農業勞働者は生活の實際問題から出發して最も內容ある產業組合を造り平穩の裡に團結の勢力を臻したので其統率者は西比利亞出征軍の兵士が同地で勞農政策を實見して歸還した後地主に對して革命的の對抗手段を執つたのであつて之等は必竟するに農業勞働者の報酬が工業勞働者と平衡せぬ事實と合理的な小作法が實現されて居ぬ結果である、其他農家に對する金融機關の設備も府縣農工銀行の如きは不完全の甚敷ものであるから是等も丁抹の低利資金貸附法の如きを採用して改善の實を擧ぐるを要するが逐次實現されることと信ずる。

挑戰試合

デビ井ス盃は日米にて爭覇

日本及濠洲の庭球優勝戰は先週土曜日を以て終結したり、日本は濠洲代表を四對一の異例の好成績を示して對手を斃し愈々來る九月二日よりフォレストヒルに於けるデヴィス盃挑戰試合に參加する事になりたり。此の試合中最も活動したるは熊谷一彌氏にして第一日の奮鬪と相並びて第三日午前試合に於てアンダーソン氏に對抗したる時の如きは奈何に氏が絕大の精力と努力を傾倒したるかを見るに足るものあり第三日午前の試合に於てはア氏のタップフォームをりしとも云ふを得べく即ち第一セットに六—三にて熊谷氏を破り第二セットは熊谷氏の有に歸し第三セットは再びア氏の占むる所となり第四セットに於てア氏を破り觀客をして血湧き肉躍るの慨あらしめたり。第五決戰セットに於て遂にア氏は精力絕へ、熊谷氏の意の儘になり六—一にて熊谷氏の捷利にて試合は了へ遂に日本の勝利に歸したり清水氏は午後番組に依りてホウキイス氏と競技したるも三對一セットにて清水氏はホ氏を擊破し單試合に於ける日本代表の超勢力を示せり、熊谷清水兩氏は米國代表ジョンストン、ティルデン、ウヰリアムス、ワシバアンの諸氏に挑戰競技を催す順序となりたり、フォレストヒルのウエストサイド庭球俱樂部に於ては既に一万五千を入るゝに足るスタンドを設け入場料はシーズン切符八弗廿五仙此切符を必要とする者はパーク街一〇一番パーカー氏に今日迄に申込めば宜敷尚は一日分丈の切符は當日ゲート又は市內の運動器具店ホテル等に於て賣捌く筈なり、因みに卅三丁目ロングアイランド線は三日を通じて特別列車を運轉する筈。

新駐日大使

本日出發赴任

過般歐洲より歸米後直に就任宣誓式に列したる新駐日米國大使チャーレス ビー ワァレン氏は本日桑港出帆の太平洋郵船ゴルデンステート號にて出發赴任の豫定なり。

加奈陀旅行注意

一九一四年紐育日會創立以來の會員にして多年當地に在住し米人妻女及び家族を有する高橋義雄氏は今夏來サウサンドアイランドの米人家庭に就職 居りしが先日同地より所用ありて加奈太國境を旅行せし際不注意にも領事館在留證明書等の必要書類を携帶せざりし爲め歸米の途次米國官憲の抑留する所となり元來無旅券渡航者なりし廉を以て其入國を拒絕され妻女の證明等も有効ならざる由にて結局同氏の入國は至難なるべきが加奈太國境又は接續地に就業する同胞は必ず必要證明書類を携帶するを可とす。

●末廣田丸兩博士　京大教授法學博士末廣重雄、東大教授理學博士田丸卓郞の二氏は廿三日桑港出帆歸朝せり

●明石早川泉三氏　時事新報編輯長明石德一郞、同紐育特派員早川三之助、鈴木商店員泉威八郞の諸氏は廿三日桑港發歸朝

●熊谷清水二選手　ニューボートに於て濠洲選手を斃したる兩氏ホテルヴァンダビルトに投宿

●中野勇吉氏　總領事館書記生前週來腹部の病氣にて引籠り療養中なりしが全快出勤

●島本信與氏　三菱商事會社倫敦支店員、赴任の途次廿八日寄紐コモドアに投宿九月十三日の便船にて渡英

●田中勘次氏　三菱商事會社倫敦支店員、赴任の途次廿四日寄紐九月三日渡英

●園田武彥氏　男爵園田孝吉氏嗣子、去る廿六日着紐ホテルビルトモアに投宿當分滯在の筈

●澁澤元治郞氏　澁澤子爵令甥遞信省技術課長、廿四日着紐九月十三日アクヰタニアにて渡英

●澤田廉三氏　巴里大使館二等書記官、廿九日ローレン號にて着紐數日滯在の上華府經由歸朝

●三菱社員と庭球　同社員はデヴヰスカップ最終庭球競技參觀の爲め三日間に亘り日本選手應援に赴く由

會館設置

運動と舟遊會

紐育日會々館設置委員會にては來る十八日の日會舟遊會の好機會をトして一枚五十仙宛の福引券四千枚を調製し舟遊會往路に於て配布し、賞品を一等より五十等迄に分ち一等金時計（價格五十弗）二等コダック（卅弗）三等マニキュアセット一組（二十弗）以下寄附品を使用する筈の由に、目下餘興委員及事務部と聯絡を保ち熱心に運動中なりといふ。

寸善尺魔

生物學者の研究した處に據ると動物の胎生期と其壽命とは其長短に於ては必ずしも正比例をなさぬ樣だ◎仮令ば猪突猛進などゝ形容される猪は胎生期が僅か四ヶ月であるが廿年乃至卅年の壽命を有し、牛の胎生期は九ヶ月を要するけれ共牛步遲々として居る裡に卅年以內で死んで仕舞ふ◎尤もシカゴの屠牛場邊で殺されて仕舞ふ可愛想なのは例外で夭折の部分に入る◎大きな體格の所有者であり乍ら正直で勉强家の馬は十一ヶ月母體の中に蟄居してから飛び出すが馬齡碌々として大概五十年迄は活きるさうだ◎然るに獸界のキングを以て目せられつゝある獅子は三ヶ月半で生れ、這ひ出す樣になると母獅子から千仭の谿へ蹴落されて强くなるに拘らず廿歳から廿五歳で玉碎して仕舞ふ獸界の青年にして而も覇を唱ふるは快哉と謂ふべきである◎家兎に至つては五年乃至七年の壽命に過ぎず、蓋し余りに跳ね廻つて運動過剩の爲めに斃れるのであらう、野球やテニスの熱心家は家兎の後を追ふてはならぬ◎鶴は千年、龜は万年とあるが段々調査して見ると鶴の壽命は五十年位で差引九百五十年は法螺らしい、淸軀如鶴人間の中にも克く此種の買被りがあるものだ◎裂帛の聲を初夏の殘月の前に發して往く杜鵑の如きは痛快に情死でもするのかと思つたら通例四十年の壽命であるさうな成程『彼の聲でトカゲ喰ふかよ』と都々逸子の謳つた通りだ◎哺乳動物の中で胎生期が最も永く廿ケ月半を母體の中で暮して悠然と此世の風に當るサーカスでお馴染の象君は普通百五十歳から二百歳の長壽を維持して居る◎犬猫孤鼠の輩と自ら其選を異にし早熟はせず大器晩成の風があるのは賴もしい、さて吾々人間に至つては千差万別到底一樣に律し去ることが出來ぬ◎乍併舞臺での賊將日本駄右門君は嘗つて『人間僅か五十年』と大悟一番した臺詞を述べて居る、卅歳にして起つべきに起ち得ず◎四十歳にして惑はざるべき筈であるが、朝暮煩悶嗟咤たるに至つては寧ろ馬公に對して愧づべきものがあらうが人生七十古來稀也とあつて太く短くなどゝ考へるのは惡い御量見で御座る。







Published and distributed under [illegible] authorized by the Act of October 6, [illegible] on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President. [illegible] Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 756. SATURDAY, SEPTEMBER 3, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8377.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c a copy; $[illegible]00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報 時評

紐育市政の腐敗

灰蘭市長の施政がタマニー派並にハアーット氏の爲めに左右せられつゝありて缺陥隨所に生じ支離滅裂となれる事實は殆んど周知の次第なるが、最近メーヤー調査委員會に於ける市長、市會計監督官、並に公設市場監督官等に對し審問を開始せる結果破綻百出の内情を曝露し、殊に公設市場監督官ヲマルレイ氏の收賄事件は有力なる證言に依りて動かすべからざる弱点に因はれ居るものゝ如く既に該委員會より會事局に告發の手續を爲すに至りたり。灰蘭市長就任前故ミツチエル氏に依りて一度市政革新の實を擧げたる紐育も再びタマニー派の毒牙に罹り陋態舊の如くなるは具眼者の看過すこと能はざる所なるべく、隨て灰蘭市長の市政攻撃は今秋の改選期切迫と共に其聲を大にするに至るべく灰蘭氏に倦きたる市民は淸廉市政の大革新を翹望して已まざらむとす。

所謂既定の事實

今次華府會議に於て日本は既定の事實及び一國と一國とのみ相關する問題の計議を避くるの覺悟たるべきを主張し。當初非公式回答に於て、亦公式回答に於て之が反覆し居れるが此点に於て東京政府と華盛頓政府との[illegible]の諒解成立しにりや[illegible]疑問とせざるを得ず。否[illegible]何等の諒解なかるべし[illegible]りとせむ。而[illegible]日本が當初の非公式回答を以て一種の條件附參加なるかの如き態度を示しつゝあるに拘らず國務卿ヒユーズ氏は冷然として之を顧みざるの風あるは米國政府の聲明書に依りて之を知[illegible]然し日本[illegible]公式回答に於て再び同一問[illegible]居り、兩國政府の間に完全なる諒解成立せずして双互に華府會議に參加するは吾人をして窃かにアツト[illegible]ムを杞憂せしむるの素因たらずんばあらず

前イリノヰ州選出上院議員ジエムス エツチ ルヰス氏は八月廿日市俄古に於ける記者倶樂部主催の晩餐會に出席して頗る卒直露骨なる演説を試みたり其一節に曰く『吾人が第一に記臆せざるべからざるは大統領ハアディング氏の招状を受諾せる如何なる國も自國・國是を變改し若くは軍備計畫を更革するの意志なかるべし。彼等の受諾は唯米國政府に對して不遜なるかの如く見ゆるを瞞過せむとするに外ならず』と。以下ル氏の意見は共政黨的關係に顧みて餘りに眞面目に解釋するの價値なけれ共氏の所説中列國が誠意なくして今次の會議に參加するの危險は吾人の明かに看取し得る所にして日本も亦抽象的なる一種の條件を暗示し置きながら有耶無耶の裡に列國と比肩せむとするは恐らく禍限を胎するに止まらむ。自己の主張を明確にせずして万一を僥倖せむとするは霞關の傳統的疾患なり。知らず『既定の事實』果して『既定の事實』として認識せらるべき乎、『一國と一國とのみに關繫する問題』は會議のアジエンダより除外せらるべきか、吾人は他を愚にする方略は軈て自身を愚にする所以なるを想ひ假令責任觀念に缺如せる當局にせよ國際政局の重大なるを自覺し充分三省するを要すべきを主張せむと欲す。

極東關係重要電報

國際聯盟を度外視せる 華盛頓會議を悲觀

松波仁一郎博士の意見發表

日本に於ける國際公法學者の泰斗たる松波仁一郎博士は日英兩國政府が米大統領ハアディング氏に依りて召集せらるべき華府會議に賛同參加するは國際聯盟の事業を阻害するに外ならずとの意見を發表したるが博士は若し國際聯盟にして軍備撤廢問題を攻究したりとせば米國は今次の會議提唱の機會に逢着せざりしならむと謂ひ『國際聯盟を存續するの價値ありとせば日本と英國とは米國大統領の招集に應諾の意を表するの前先づ米國の國際聯盟に

加盟せむ事を慫慂すべかりし也

而して萬一米國が其加盟を拒絶したる際は日英兩國は亦華府會議に參加するを回避し得たるならむ。然るに米國の提唱を容認せる爲め日英兩國は彼等自身困難なる國際的位置に立たざるを得ざるに至れり。日英兩國は國際聯盟を放擲する用意ありや、彼等は國際聯盟と華府會議とを共有し[illegible]能はざるなり。予は若し南米に於て米大統領の提議と相似たる提議を試みたりとせば日英兩國が如何なる態度を執るべきを質さんと欲する者なり。斯の如き場合には華府會議を捨てゝ之に赴かざるべからざるべし

國際的協議に參加する日英兩國

は該會議を招集せる米國に對し完全なる説明を要求するの權利を有す。乍併米國は恐らく充分なる説明を與へざるべき種々なる理由を發見せむ。會議の本旨に對する完全の智識なくして漫然之に參加するとせば蓋し其結果や知るべきのみ。或は往年海牙に於て開かれたる平和會議同一の結果を視るに了らざれば幸なりと謂ふべし。予は日本を代表して海牙會議に出席したるが列國の代表者は皆一樣に平和維持の主義に賛意を表したるが該主義は徒らに紙上の空文たるに止まれり海牙平和會議後獨露は陸軍を英國は海軍の擴張に汲々たりしにあらずや。予が軍備制限問題の前途を悲觀するは幾多過去に於ける無益の努力を回顧するが故也而して其最も顯著なるものは之を國際聯盟の上に視るを得べし』と=華府三十日發

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

委任統治租借權保持内定

東京日日新聞は青島還附、ヤップ委任統治問題に關しては吾政府は巴里會議決定より讓歩せざる事及び遼東租借權及び滿洲鐵道經營權等は之れを保持す可く廟議決定したりと報じ、國民新聞はヤップ電線管理問題に關し米國は米國及び和蘭兩國委員を參加せしめて無線電信中斷所を設置せむ事を要求し來り日本は此点には同意すべきも委任統治權、交通貿易の機會均等の問題は右と切離して交渉せむとし居れるが故に之れ等は結局華府會議々題に上程せらる可き乎と謂へり=三十一日發

二十一師團縮少不可能説

東京朝日新聞は陸軍部内有力者の説なりとて『軍備制限會議に於て若し米國にして比立賓、グワム島及び布哇の要塞を撤廢せば小笠原、琉球の防備を撤廢し且つ臺灣の防備も之れを自衛的程度に止む可し乍併二十一師團縮少説の如きは全然別問題なり、我が軍隊は由來兵器不足にして我が二十一師團は漸く歐米の七八個師團の兵力に相當するものなるが故に遙かに縮少するは不可能なり軍備制限は趣旨に於て賛成なるも其實行は漸進的なるを要すとの意嚮なりと報じたり。又日本政府は北樺太、ニコライスク占領問題は齊多政府正式承認迄之れを延期し今次の大連會議には上程せずと云ふ=三十日發

聯合艦隊の東宮殿下奉迎

三十二隻の艨艟より成る聯合艦隊は舳艫相啣みて昨日日向沖に於て皇太子殿下を奉迎申上げたるが御召艦香取は今日紀州沖を通過し明朝房州館山に到着する豫定なり=一日發

山東問題直接交渉開始乎

山東問題に就き支那側は漸く覺醒し來りたれば日支直接交渉も近く開始する模樣あり=一日發

西比利亞撤兵と朝鮮國境

東京朝日新聞の報道に據れば陸軍にては西比利亞撤兵と共に内地より一二師團を朝鮮國境に移し過激派軍に備ふる事とすべしと云ふ=一日發

貿易減少と關税收入増加

本年上半季貿易額は昨年より十三億八千百万圓激減したるも關税收入は一百六十六万圓増加して四千〇二十二万三千圓となりたるが右は鐵、砂糖等の價格下りたるも數量却つて増加したるより從量税を賦課したる結果なり=三十一日發

露西亞の虎列刺病と饑饉

餓民は六十萬人逐日に増加

紐育ヘラルド紙特派員は目下サマラ地方を巡視中なるが同地方長官ソコルスキー將軍の語る所に依れば現在ヴオルガ地方に於ける餓莩は六十万人なれ共次月には一躍して百五十万に達すべく十四億四百万封度の麪包を要すと稱しつゝあり餓民は雜草土、犬猫を食用としつゝ露命を繋ぎ居る有樣なるが特派員は數日間サマラ停車場構内の列車に生活し居たるが多數の子女は列車の側に彷徨して『殘肴を與へよ』『麪包の粉を與へよ』と哀訴しつゝあり近村より都會に向ひて食を求めむが爲めに疲憊せる儘屯集する窮民は宛然餓鬼の如き相貌を示し居り乾草を用ひて製したる麪包と非衛生の水とを飲食せる結果コレラ病腸窒扶斯等所在に發生し當局者は手を拱ねて傍觀するの止むなきものゝ如し=サマラ三十日發

大統領演説

軍備制限の可能と撤廢不可

大統領ハアディング氏は本日華盛頓兵學校の開校式に臨席して一場の演説を試みたるが其大要は『現代の趨勢に依れば國際間に武力の衝突絶對になかるべしと信ずるは無用なれ共予は滿腔の誠意を以て軍備の負擔を輕からしむべき時代に到着したるを信ぜむと欲す。而して現内閣施政の下に於ては諸君が米國市民として戰はざるを得ざる場合の外諸君を煩はさゞらむとする一事は予の今諸君に確約し得る所なり。双互理解の缺乏は常に衝突の原因となるを以て予は努めて此点に留意し諸君の貴重なる使命を認識せざる能はず米國の國防は實に繫りて軍人諸君の双肩に在るを忘るゝなからむことを望む徒らに輕跳浮華の念に驅られて軍人の本分を誤まらざるべき也』=華府一日發

熊谷敗る

巨人との對戰

日東帝國の庭球選手熊谷一彌氏は本日午後二時半フォーレストヒルに於てデヴキス盃の爭覇戰第一線に立ち斯界の國際的巨人たるジヨンストン氏と雌雄を決したるが南風不競六=二、六=四、六=二の得点を以て遂にジヨンストン氏の爲めに敗れたるが五千の庭球熱心家は日米人呉越席を交へ孰れも肅然として最高權威あるゲームの進行を注視し二選手の妙技に魅せられたるの感ありき然れ共一縷の望は淸水氏の上に繫れり=九月三日午後三時四十五分フォーレストヒル特派員電話

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾帝國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

◇論◇文◇課◇題◇ 候補生諸君に望む

◇審◇査◇委◇員◇
海軍監督事務所長 海軍機關大佐 後藤兼三氏
住友出張所支配人 法學士 今村幸男氏

◇賞◇金◇
一等 金參拾弗、二等 金二拾弗
三等 金拾弗、

◇投◇稿◇條◇件◇
論文は一行十四字詰二百五十行以内とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共字体は明瞭なるを要し締切を十月一日とす論文の取捨採點の方法等は都て全權を審査委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

五國會議と日米名士所論〔十〕

既定問題を再議する勿れ

侯爵 大隈重信

世界大戰勃發當時帝國の首相として對世界政策の責任者たるは大隈重信侯なり。千九百十五年有名なる二十一個條の對支要求を提出して最後通牒を支那に與へざるを得ざるに至りたるも亦侯の内閣なりき。而も今次の華府會議に關し侯は果して何を語らむとするか左に侯が米字紙に寄せたる意見の梗概を紹介すべし

方今世界の情勢に對し偏見を持せずして明[illegible]に思索し得る[illegible]ての邦人は、吾人が現に呻吟しつゝある荷重なる組稅の鐵鎖を脱するの途を發見し、同時に日本の東洋に於ける實際の立場を闡明するを得べしてふ二重の好機會として今次の軍備制限並に太平洋問題會議を歡迎するに躊躇せざるならむと信ず。然れ共予は先づ泰西國民の指導者及び國民に告ぐるに彼等は會議を齎らすに際し東洋人に對する一切の偏見を擲たざるべからざるを以てせむと欲す。何となれば太平洋沿岸に居住する東洋人に平等の待遇を與へざる一事は軈て會議其者の失敗を意味する重大要素たるに至るべければなり更らに指摘し置くべきものあり他なし

既定問題再議

の強要是れなり。假令ば山東問題、ヤップ問題の如きを再議に附せむとせば必ずや會議の成功を阻害する[illegible]因たるに至るべし而も他面吾人は今秋の會議に依りて往時の遺物たる大陸海軍の野獸的施設を緩ふするを得べき[illegible]装の負擔を輕からしむるを得べきに顧み頗る之を歡迎せざる能はず。列國の陸海軍備が今日まで存在したるは列國双互に信賴の念なかりしに依る吾人の所謂文明を冒瀆する不信賴の狀態を持續するは寧ろ吾人の恥辱なり吾人は宜敷双互に信賴するの境地に入らざるべからず誰人と雖

吾政府の豫算

と一瞥すれば陸海軍の豫算が歳入總額の二分の一を占め居るの事實を諒知し偏重せる負擔の爲めに國内に於ける建設的事業、教育事業等に餘力を剩さざるを認むべし。外國の對日本批判を聽くに日本が斯の如き軍備を爲すは愚にあらずんば國際的罪惡なりとし、國内にも同一議論なきにあらざれ共、現在世界の狀勢に照合すれば日本が他の侵害を防禦し得べしと信ずる程度迄の軍備を有するは當然なりとせざる能はず米國が布哇群島に

大海軍根據地

を建設し、菲律賓の要塞を計畫しつゝあるを觀ば誰か亦吾人が米國の野望を睥睨するを咎め得る者ぞ。吾人の國家的存在の威嚇を感ずるが爲めに出づる國防を批難するは理由なきの甚敷ものなり。世界列國と共に吾人は米國が偉大なる富力を擁し、若し米國自身にして日本より幾層倍の海軍を建設せむと欲せば其意の儘なるべきを知る。然れ共米國々民も既に軍備費の尨大なるを感じ米國自身も海陸軍を最小限度とせむとしつゝあり、玆に於て吾人は列國協調して軍備を制限するの適當なるを信ぜずんばあらず

極東の問題を

論議するに當りて吾人は日本が進むで支那の門戸開放を提唱するを疑はず。日本にして過失ありたりとせば喜んで之が革正を諾すべし往年米國棉花業者代表委員が滿洲を視察して米棉輸入に對し日本が差別的待遇を與へたりとの議論ありしが彼等は實際を研究して其然らざりし事實を發見せりと予に報じたり。對日本の理由なき攻擊は大抵右の如し。予の卑見に依れば列國の代表者は既定問題の再議を避くるを要す。或者は南滿洲の租借權等をも附議すべしと主張すれ共、然らば英國の占領せる威海衛は如何更らに遡りて香港は如何、佛領交趾は如何と云ふ議論を生じ同一の正當なる論理に依り米國カリフオルニア並にニウメキシコ州其他の西南州を墨西哥に還附するを至當とすとの議論も生ずべし吾人は都ての國際的問題を再議三議して永久の不安を感ずるに堪へざるなり。

英國勞働界の批判【二】

幻影破滅と勞働者の不安
空中樓閣と事實問題

在英國　シヤドウエル

新勢力の自覺

戰時工業は斯くして急速なる賃銀增率と失業者減少とを以て一九一五年の初頭に入つたのであるが、同年七月に至つて勞働組合は漸く戰時必須產業に對する強大なる勢力を自覺し始めた最初の例は南ウエールズの炭坑區域に於ける勞働爭議であつて雇主側と被雇人側との多年の軋轢は此ときに爆發し、レーボア カレッジ派の革命分子の宣傳が大部分功を奏した。爭議發生當時勞働者側が提供した原案は頗る穏健なものであつた。勞働者側は新契約の滿期に際し新契約の締結要件として增給を要求したのであつたが、坑主側は之を不問に附した。其結果遂に坑夫側の憤怒を買ひ戰時中に拘はらず革命氣運の勃發を致したのである。

勞働爭議頻發

戰時英國に於ては戰局の前途に對して頗る樂觀的態度であり且つ多數勞働者の如きは戰時必須產業に[illegible]する徹底的[illegible]の爲め彼等[illegible]度外視して勞資の鬪爭に[illegible]したので、ウエールズ炭坑夫は政府の懇諭に反對して遂に其主張を貫撤するを得た。是が更に其後に頻發した爭議の導火線となつたのである。即ち勞働組合は極端な主張のみに依て其要求を實顯し得べしとの信念を抱く傾を造つた。此種の敎訓が幾度も繰り返され、特に炭坑、鐵道及び礦山業の三大必須產業の如きは雇主の權利は政府管理に委託され、勞働者の要求は直接政府と交涉すべく轉換し政府の讓歩に依つて解決される事となつた。此ときに於ては勞働者は急進派万能狀態で温和派は勢力を失つたのである。

人爲的好景氣

失業者皆無、賃銀不斷の增加は人爲的に勞働界の繁榮を出現して英國勞働者の生活標準は向上されたが一方に於ては物價不斷の騰貴と爲つた事も亦己を得ざる狀勢であつた。婦人小兒勞働者まで就職口を得て『貧困』なる言語は殆んど滅びた。斯て英國の生活程度は人爲的高潮に達し戰時の不自然なる餘慶は各個人に及んだのであるが、國債及び貨幣の濫發も漸く限度に達して停止するに至り、戰時經濟の反動は好景氣に趨つたと正比例し急轉直下の勢を以て難局に面接すべく餘儀なくされたのであつた。

幻影遂に破壞

英國民は此反動に對する準備を怠つて居り只『世界改造』『地上の樂土』等の空虛な巧辭に迷はされて戰後に至らば戰前に優つた好況が出現されるとのみ盲信して居たのである。

好景氣は決して不滿を起さぬ彼等は唯生活の苦痛を所謂暴利商人の罪のみに歸して居た。是が自稱革命家をして其煽動の武器として利用せしむる所以となり、勞働首領の好辭柄となつて一般民衆は幻影破滅の悲哀の鉾先を之に向けたのであつた。此ときに當つて勞働首領は政府の優遇其他の事情よりして隱然たる大勢力を作り一敵國の觀を爲すに至つた。斯くして釀された氣運は逐次に老朽者を淘汰して新分子を以て之に更へたが、是等の新知識者は主として勞働組合とレーバア カレジ派とから收容されたのであつて、前者は若き勞働者群に革命の理論と運動方法とを敎ね、後者はフエビアン主義を掲げて新思想の宣傳に努め共に勢力を擴大したのであつた。

露西亞の影響

更に此ときに於て戰爭に依し興奮せられた勞働心理を一層攪亂したのは過激派革命であつた過激派の露國内に於ける政治的成功は被統治者或は被壓迫者が多年冀望し夢想した事が具體化したのであるかの如く多數勞働者に依て見られたのである。而して英國勞働者の中にはソヴイエット英國が今にも出現するかの如く騒いだものもあつた。此傾向は惹いて勞働運動の混亂を齎らし往々〳〵サンデイカリスト運動となり、所謂『勞働不安』の時代出現して勞働黨の改造運動とまでなつたのである。そして此時代に於て婦人勞働者の混入を見たのである。

反動現象發生

歐洲戰爭終結後英國勞働者の急進革命派は直に國内戰爭を宣言した。階級戰爭がそれである外敵を轉換して國内の敵を倒せと叫んだのである。方資本家側に於ては戰爭中勞働者の跋扈跳梁に酬ゆべく舊位置を回復せんと準備したのであつた。

階級戰爭の第一現象は早くも一九一九年一月の英國勞働三角同盟＝坑夫、鉄道員、船員＝と機關師組合とに依て火蓋を切られた。大々的一致の增給要求が是である。勞働組合員の極左黨は革命の大旗を振り翳して煽動に努めたのであるが、此ときは既に英國の輿論は急進派を離れ且つ勞働組合の中にも漸次穏健派が勢力を占め數次に亘つて繰返された炭坑夫の爭議は常に坑夫組合の敗となり、遂に三角同盟の分裂を來したのである。

極左黨の歷史

抑も極左黨は稍々毛色を異にするが大體に於てシン メアカレジと新進組合員との二派でマルクス派の經濟學を宣傳して彼のショップ シチユワード運動を起したので是は一九〇九年南ウエールズ及び蘇格蘭に始まり機關士組合及び造船業員に擴がつたが其建設の目的はサンデカリズムで、社會主義よりは寧ろギルト主義に傾いて居た。

赤露の新經濟政策【一】

エヌ　ブハーリン

[illegible]するもの[illegible]本年七月八日莫斯科[illegible]ダリン第三[illegible]代表者に向つて勞農政府[illegible]ハーリン氏が講演の要旨である。

露國經濟と其實際的價値とを理解する爲には吾人が今春經驗せる經濟的社會的危機と關聯して考察するを要する。露國革命は吾人の有せる革命遂行方法の見解と著しく相違せるを証明し、無產階級獨裁の期間に於て資本家の機能を完全に解散する事は革命進展の上に缺く可らざるを敎ゆる。總ての革命は社會閥再造の經過である。ブルジワー革命に於ては第四階級のそれの如く其經過が充分に伸長しない。資本主義は封建治下に於て十分の發展をなし、封建財產は既に私有財產となつて居る爲にブルジワー革命は是等私有財產の安定を謀り、是を擴大すれば足りるのである。其は主として政治機關を他より他に渡すだけの事に過ぎない。然し斯る事情の下に於ても幾何かの改造を經過しなければ後に高價なる代償を拂ふべく餘儀なくされるのである。

ブルジワー革命に於てさへ暫時生產の衰微は免れ得ない此例は佛蘭西革命若くは米國南北戰爭に於て經濟的進展が阻止せられ頽廢の底に沈淪した事に依て證據立てられる。第四階級の革命に於ては其が一層劇烈に繰り返される。國家機關は破壞され產業機能は完全に再造されなければならぬ。

資本家制度に於て何を產業的干繋と云ふか、先づ第一に相互關聯する資本家階級的團體組織が存在する。上層に資本家階級あり、次に監督、其次に技術的知識階級卽ち所謂新中產階級、其次が熟練職工、其次が普通勞働者である。若し此產業的干繋を再造せんとせば先づ是等のグループを聯結する種々の羈絆を切斷せねばならぬ。勞働者が其目的を成就するには街頭に於て戰鬪するのみならず同盟罷業其他の方法に依つて產業的爭鬪をも爲ざる可らず。無產階級が經濟的機能を獲得する爲に產業的規律を壞滅するの必要がある。

一度此階級と階級との間の聯結が切斷されゝば生產の經過は立處に停止する。勞務者が同盟罷業をし防寨に據て爭鬪するとき何事も爲る事ができない。技術的知識階級の一部がサボタージを起した時全生產の經過は阻止される。第四階級は其目的に到達したときに於てのみ生產機關痲痺の企畫を中止するであらう革命が勝てば生產の經過は必然解體する。若し其を持續せしむれば革命は無い。どの革命でも或種の弊害は免れ得ない。而も是に依てのみ第四階級の經濟生活をより高い形體に轉換する事を得るとすれば、吾人は暫時の間に於ける生產の解體を忍ばねばならぬ。誰か卵子を壞さないでオムレツを作り得やう。

そこで革命的經過に拂ふべき價が第四階級の獨裁を初めて採用した國の無產階級に對して他の階級が頑強に反對する處に於てより高價なる事が明白になつた。露西亞に於ける階級鬪爭は國內的であるのみならず對外的戰爭である。內亂が強力なる國家に對する對外的なるものに變ずる處に於ては其革命の代價も方外な額になる。其が露西亞を疲衰させた主要な原因である。吾人は革命期の少量なる供給と生產の七十五パアセントを犧牲として赤衛軍維持の爲に消費しなければならなかつたのが過去二三年間の事實である。識者は是が吾人の經濟生活に何を意味するかを理解するであらう。麵包なくして生きることは不可能である。而もこの麵包問題が最も困難なる問題である、革命に於ける經濟的崩壞は都市と田舍との經濟的聯絡の切斷される事に依つて表示されるのである。

本社東京特電（日本電報通信社發）

山本氏夫人逝去

山本農相夫人多穗子本人逝去したり

外交調査會開催

政府は九月二日臨時外交調査會を開きて重要問題を附議すべし

日銀民間貸出增

一億二千三百五十六万円に增し兌換券發行額は十一億六千九百十万円と成れり

砂糖界不味不振

砂糖界は不味の頂上に達し東京精糖廿八円五十錢、分蜜現物廿円に下れり

最近の定期市場

生糸、棉糸月末休會

期米　躍進奔騰、卅四円九十九錢

株式　紡績高にて鐘紡十一円二十錢高、四百十一円十錢。東株四円四十錢高、百六十九円四十錢。郵船二十錢高、百五十一円

三井守之助辭任

三井物產會社新社長三井守之助氏は三井銀行取締役を辭せり

軍事參議官親補

前陸軍大臣陸軍大將田中義一氏は軍事參議官に親補せらる

月末の金融市場

昨日コールマネイは翌日物東京二錢六七厘、大阪二錢八九厘に奔騰せり

北海道炭礦社債

北海道炭礦汽船會社の社債六百万円は六年期限、七歩利、賣出九十七円五十錢にて三井銀行引受けて發行す

石炭界の大不振

九州二等炭は昨年一月には廿六円半なりしも今は十七円臺となり、炭礦會社四十の中入山採炭の一割配當を最高とし五分配をなせるもの十二社あり其他は全然無配當の有様なり

森賢吾首席委員

前倫敦財務官森賢吾氏は華府會議に大藏省首席委員たるべし

八月下旬貿易額

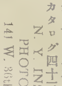
横濱　出超五百廿九万圓、生糸の輸出中旬より七百九十万圓減少せり

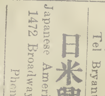
神戸　入超二千三百九十四万一千圓

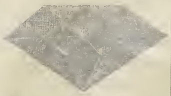
大阪　出超二百八十五万四千圓

【以上三十一日發】









晩夏の海村より

道上朝二

八月も終りの海上の小村に日が暮れる。潮氣を含んだ冷たい秋らしい風がふく。ほんとに秋らしい風だ。さゝやかな質素な[illegible]ぎりの宿のヴィランダの前に[illegible]ふらたん、さすが[illegible]楓の木の一種の、高い梢にざわ〳〵とさびしい音を立てる。晴れた日で曇つた日で[illegible]あとの夕風の音いろには變りが無い。そうした夕暮になるとフレッド デーリー君はちつとして居られない氣持になる。

ニユージヤアジのある町から來てるフレッド君は年三十近くになるがまだ獨身である。そして今では數年前に死んだ親父の殘した財産を大分へらして了つた。尤も親父のやつて居た耐火煉瓦の製造業を引繼いで、その方の經營の拙なさから大分損もしたが、それよりか飲む遊ぶの方で使ひ散らした方が多かつた。彼は耐火煉瓦の製造と云つたケチ〳〵な手堅い事業には何の趣味も面白みも覺えなかつたので、この頃ではその方にはすつかり厭氣がさして居るのである。親讓りの業を放擲して終はうと思ひ立つてからもう一年にもなるが、此頃ではいよ〳〵この決心を固めて、近々その經營してる事業をそつくり人手に渡し遠い加州へでも行つて、何か目先きの變つた、彼の心に叶つた仕事を見つけやうと思つてゐる。

で、とにかくその最後の手段として前に、醫者の忠告もあるので身體の靜養かた〴〵この海邊の小さな海水浴場へやつてきたわけだが、話の上手な、調子のいゝ、人好きのするフレッドはこゝへ來ると間も無く、同宿の誰彼とすぐ懇意になつた。そうして新らしい友達の中にはブルクリンから獨りできてる若い人妻や、紐育からの子供二人を連れた後家さん。それからヨンカースからきてる猶太人のやうな顏の持主のデヴィスと云ふ四十男とその妻君などがゐた。そうした連中は一つのグループを作つて毎晩宿の晩飯がすんで一二時間してから、そぼ〳〵と日[illegible]になると毎晩のやう[illegible]自動車で近くの夏[illegible]シベリ[illegible]あ[illegible]ることにして居た[illegible]自動車に乗り廻[illegible]ためしは無い[illegible]見てからレストランへはいる。そこには[illegible]ところで酒はい[illegible]酒をのんで[illegible]といふの

だから面白く無からうはずは無い。歸りはいつも夜露に濕つた道が灯無しで通れる程の明け方であつた。

フレッド君は宿の主人夫婦とは永年の知り合ひであつたし、スプリング レーキ に住んでるフレッド君の姉さんがまた主人夫婦とごく昵懇にしてゐた關係から、姉さんはフレッドがそのお人好しを利用されてかうした夜の費用を獨りで負擔させられることをよう〳〵知つてゐるので、面白くない人物との交際や、さりわけさうした夜遊びなどに出かけぬやうに監督してくれるやうにと宿の主人夫婦にくれ〴〵も賴んで置いたもんだ。

日の暮れ方フレッド君がそわ〳〵するのは今夜はどんな口實を設けて老夫婦を出し拔いてやらうと苦心するからであつた。

『老人達はおれ達若い者の心持が判らないもんだから、やたらに自分を束縛しやうとする。全くやりきれない』フレッド君はこんな事を心の中でつぶやいたと、ブルクリンから來てる金髮の美くしい女の笑顏が彼の頭の中にちらりと影を見せた。卷煙草を華奢な白い指にはさんで、頸をすこし傾けながら相手の話しにきゝ惚れてる彼女の樣子はまたと無くよかつた。

ある朝のこと、朝飯の食卓で主人の妻君は果物を食べてる私に言つた。

『フレッドは今朝四時過ぎに歸つたのですよ。また昨夜は大變散財させられたのでせう。ほんとに困つたものですよ。わたしあれが娘つ子と出かけるんなら止め立てはしないけど、あんな後家さんなどになると、アイスクリーム位ぢや我慢しないんですからね。ほんとに強いお酒を飲んで若い男とふざけるんて呆れたもんです。とき〴〵若い娘さんがこぼしにきますよ連れの若い男と出かけると後からきつと孤りできてる人の妻君がおつかけてくるつて……』

今朝もフレッドはまだ寝床に死んだやうに眠つてゐる。もう今は十一時である。

（八月廿八日 ベルマアにて）

一爪り五圓

社會 飛行機建造費に

奉仕のためなら肢ぐらゐ抓られたつて何んとも無いわ、と度胸をきめてお客の鼻つ先へ白く逞ましいその太もゝを差し出して、さあ幾らでも爪つて下さい、と御贔屓を驚かしたのは芝紅葉館のお宮。話は前に逆登るが、紅葉館の女中連は大の飛行家贔負で、飛行機の話が出ると

御腰 をすゑて盛んに辯じ立てる程の猛烈さである。中にも宮ちやんは佐藤章の崇拜者、お喜江は小栗君の崇拜家だが、たま〳〵佐藤君が來秋の國際大飛行に參加するに就て飛行機を造る爲め同郷の人々が金を集めて居るといふ話を聞き〳〵んで、女ながら此際應分の力を添へて

日本 の航空事業の爲に成功さしてやりたいとの健な氣の志から、女中連は申し合はせて紅葉館へ毎夜の如くくるお客に宣傳して幾らでも寄附して貰ふ事にし、宣傳隊長は差し向きお宮、參謀はお弘で、また將來

小栗 さんが仕事をするときには加勢するからと云ふ條件で喜代ちやんが副長を務める事になり、其外の女中連もお弘參謀長の采配の下に何れも腕によりを掛けてゐる斯うした女の力はまた豪いもんで、寄附金の月末勘定は百五十円になり、それで第一回の

送金 を爲たそうだ。何しろ幾ら立派なお客すぢでも、飛行機と云ふものに理解を持つてない方が有るから集金も容易ぢやありませんよと氣焰を吐く芳紀正に十八の宮ちやんは連名帳を廣げて見せる二十円の小川國勢院を筆頭に、十四五円は政友會の望月、三越の倉知、十五銀行の成瀨、東京病院の高木、川崎銀行の川崎、赤星鐵馬など

政治 家實業家の一流の處約二十人に降參させた腕は凄いもんだ。中にも老てます〳〵盛んな小川總裁の如きは、俺は佐藤君にも飛行機にも干繋は無いが、お前の腿をつめらせるなら一回五円づゝ上るよ、と言つたのをお宮は直座に應來とばかり、惜げも無く裙を捲り上げて太い處をヌッと突き出したのを初めにして

四回 それが筆頭二十円の由來だそうだがさすがのお宮も明る朝股を見て佐藤さんの爲ため、また國家のためとは云ひながら、慓う紫色に膨れ上がられちやたまらないと言ふ始末。更に又連中は國際大飛行の成功を禱るとあつて、お宮隊長を代表として近い處で公園の辨天樣へ日參してるそうだが、今では紅葉館へ行くお客は女中の顏を見ると、聞かぬ先きから、又飛行機の御說法かなと言ふそうだ。

讀者のコラム ターラック問題

路生

ターラック フィールドに於ける邦人迫害事件は、各方面から米人自身の反省を促す體の議論が、珍らしくも米人自身の口から叫ばれてゐる以上、自分等日本人としては此上法治國として米國に對する責任の糺彈は中止してゝ、第二義的意味に於ける吾々日本人自身にも少しく考へて見る處無しに濟さるべきであらうか。

第二のツルサとして注目さるべき此問題が、煽動政治家や、爲にする處あらんとする新聞屋等の所爲であると云ふ說と、アイ ダブルユー ダブルユーの使嗾の結果だい言ふものと、吾々の耳にはさほど不思議とも聞ねぬが、考へて見ると兩說の間には聞き捨てにもならない或者があるやうだ。

勞働の社會的意義が近代生產干繋の上に斯くも進展し來つた今日、米國に於ける日本人の勞働意識が何の程度まで世界的思潮に平行してるか、と云ふ本原に想到しない人々には、アイ ダブルエー ダブルユ の使嗾も、單なる政治屋や新聞屋の煽動も、かゝる表面的事象とのみ見ねやうがそれにはもつと深い根ざしがあるのだ。

或人が私に言つた事がある、排日々々と云つても、それは下等社會間の話で、上流階級には日本人は其勤直な性質を以て愛せられて居るのだ、と。是が問題のフォカスだ。なぜ日本人は下流社會に嫌られるかを考へて見たら何うか、と私は今は唯此一言を述べて置きたい。



增築落成して新裝した片桐商會は大賣出をやつてるが店內諸部の整頓商品陳列の順序等凡て新式なので氣持ちが良い。奧樣御孃樣坊ちやん旦那樣方御一同御揃ひの上出掛けて御覽遊ばせ（廣告屋）

紐育 街角を横切る時

忙中漢

『紐育は油臭い街ですね』と、エムさんが言ふ。

エムさんは空拳を振り廻してゴタ〳〵した日本の社會を泳ぎ拔けて、頭を持上げて見ると、今迄自分の競爭者であつたと思つた人々が、成功と云ふ榮冠を捧げてくれて居るのでニッコリ笑つた人である。

紐育は油臭い、と一言に評したエムさんの印象には、案內役のワイ君が感心する。

在紐十幾年のワイ君の鼻は、街の臭に同化し過ぎて、客觀的鑑賞の能力を失つてゐる。犬の鼻に油を塗つたのと同一である犬の油は嗅覺を皆無にするが、ワイ君は人間であるだけに、紐育の臭に對しては無感覺であつても、側に居るエムさんから發する日本の臭を通切に受感する事はできる。

『ギャスリンの世界ですね』と又エムさんが鼻を鳴らす。

第五街のティファニの前に二人は立つて居る。

エムさんは麥稈帽子を提げてゐるので、成金の光榮ある禿頭は夏の陽を浴びて燦然としてゐる。今まで見てゐた寶玉の光が反映した程の鮮やかさである。

『光りの世界ですなあ！』とワイ君が言ふ。エムさんが不審の顏を振り向けたときに、街の中央に無作法に建てられた樓の上に青い灯が光る。自動車の長蛇の陣が一時に停まる。赤い灯か黄色に代はると、全陣進行を始める。此の合間に徒步者は街を左右に横切る。

『八丁目から五十九丁目まで一令の下に交通の統一を圖つてるのです』とワイ君が說明する

『面倒ですなあ！』

エムさんの此一言から、日本の臭がワイ君の鼻に通ずる。停まるのが面倒で、徒步者側を無視した臭である。

エムさんは一個年千円の税金を拂ふ自動車の持ち主である。東京の狹い街で、砂塵を舞はし泥水を飛ばして揚々得意の人である。豆腐屋の荷を覆へして巡査に注意されると『天下の公道だぞ』と逆に威張りそうな人である。

金の光を浮世の先達にしてゐるエムさんが、巡査の立つてゐない街角を通り越すときは、錯覺の苦惱に責められ、滿身の勇を皷して走る。

『左を見て車道の中心まで進み、右を眺めて步道に達するのですよ』とワイ君が注意する。

『日本の左行と反對だからいけませんよ』と光輝ある頭に汗の露が赫やく。

『紐育は忙がしい、早く英國へゆく』とエムさんは憤慨する。

紐育は忙がしい所では無い。若々しくて單純な生活のリズムの下にシステムの大車輪が廻轉してるのだ。其廻轉に從へば、右顧左眄してマゴ〳〵せずとも自然に動いてゆくのである。お互の創造した廻轉の偉力が判らず、システムを輕視して自己專橫の高調を望むときに、車道で膽玉を冷さねばならぬ。

尋人

石川武雄、人見橘二（東京）川崎孫太郎（沖繩）松井義平、藤田定助（山口）太田清一郎（宮崎）藤原勘藏、原田一郎（福岡）增田庸三（福井）伊藤進吾（長野）森士郎（山形）市岡源右エ門（福島）國原恂一、田部庫吉 木村源八、永井關太郎（廣島）脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）小柳藤一（靜岡）安嚴辰夫 櫻井用親（不明）伊藤某（大正七年二月米國船アラマンス號乘組中戰死）の知人、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

紐育邦人食料品の老舗

片桐兄弟商會改築

十七年間苦心經營の結晶で　赤手空拳から叩き上げた賜

紐育に於ける邦人發展の歷史を回顧すると尠からぬ興味を唆るものがある。今は昔日露戰爭の時代には在留する邦人も二千未滿で銀行は正金、貿易商では三井、森村、森村新井、堀越、野澤屋、京都工商外一二に過ぎなかつた程だが日本食料品を取扱つて當時日の出の勢を[illegible]つたのは既に沒落した竹[illegible]商會と[illegible]式市[illegible]久俊といふ屋[illegible]の邦人が小規模な店を持つて[illegible]位のものであつた、そこへ[illegible]邦人でポートランド市伴商[illegible]の大[illegible]と云ふ[illegible]下村眞鋤[illegible]の今[illegible]片桐智[illegible]、片桐[illegible]の二人が來紐して

將來 有望だと睨んだ食料品店を開いた、東五十九丁目[illegible]二二四番を借り受けて事業を開始したのが千九百四年の初夏[illegible]兄弟二人赤手空拳で種々と苦心した、無理算段を重ね高い利息の金を借りね[illegible]維持が困難にもなつたが切齒[illegible]して[illegible]起つた片桐兄弟は千九百七年の大恐慌に捲き込れて難狀を余儀なくされてゐたに拘らず日本との聯絡を執る迄に[illegible]島康親君などが加はつて年々陣容を整へて來る樣になつた。

果然 「神は自から助くる者を助く」と云つた通り世界大戰の勃發に伴つて新事業も生れて來た、食料品、書籍、食器[illegible]の小賣以外に直輸出入にも手を出せば紐育に入港する汽船[illegible]、船具の調度をも引受けると云ふ樣になつた、殊に郵船[illegible]の信用を得たので[illegible]近[illegible]の一歩に事業を擴張したので[illegible]英[illegible]に赴いて[illegible]調べた。[illegible]を余所に觀[illegible]ビルデングを借り受けた、第一階に雜貨、食料品、書籍雜誌から茶[illegible]を賣らし第二階には[illegible]食堂が設備されて第三階以上は寢室に當られてゐる[illegible]

邦人 食料品の老舗とし[illegible]

針も堅實であらねばならず殊に食料品の供給は孰れの店にも甘い辛いの噂が絶ねぬ次第であるから此際一層奮勵努力して多數顧客の便利を謀り、世間に往々ある樣に妙なインデペンデントの態度を執らず創業當時を忘れずして在留同胞の期待に副はねばならぬ。信用は商人唯一の資[illegible]である、銀行の預金などは蓋し第二義だと心得て親切に眞面目に正々堂々と儲けて貰い度いとは力瘤を入れてゐる顧客筋の直話である。



旅券注意

母國訪問團長　林富平氏より

在留邦人中旅券紛失若くは無旅券者の再渡米に關しては既に紐育日本人會を通じ數回に亘り[illegible]諸君の注意を喚起し置きたるが最近無旅券者にして歸朝した同胞が再渡米を出願せる際も容易に許可せられざるの狀態なる由にて目下在京中なる紐育母國訪問團長林富平氏より大要次の如き通信に接したるを以て重複を厭はず更に讀者の參考に供すべし

神奈川縣廳保安課旅行券係り（日本観光團族行券取扱）主任[illegible]村滋郎氏は在米日本人の再渡米旅券下附に關する取扱方針を語りし曰く

一　再渡米者の旅券下附出願に際し要する書類は在米我官憲の發給したる一時歸朝在留證明書並に前下附されたる自己の旅券を添ふべきこと

二　旅券を紛失又は燒失したる者は旅券を下附されたる官廳に申請し事實證明を受くべきこと

三　旅券を所持せざる者と雖も米國へ正當入國したるとの確證を有する場合には特に詮議の上旅券を下附することあるべし

以上は再渡米者に對する我政府の方針であるから無旅券者にして右確證を有せざる者は例令在米我官憲の一時歸朝在留證明書を所持する共旅券を下附せざることを明確に示したものである。因に目下日米兩國間に於て折衝中なる日米問題の一部＝即ち在米日本人問題＝解決を見るに至らば右の方針は變更せらるゝならむも其以前にありては再渡米資格に疑義を存するが如き者は在米年限の如何に不拘當分歸朝を見合す方が得策ならむ。云々

野球準優勝試合

九月十八日々曾舟遊會當日ベアマウンテーンに於て擧行する野球競技は三井、森村、原合名及日本人青年會等の四野球團中より二チームを選拔して競技せしむることとなり、右に付各野球代表は去る八月廿一日夜日本人會に集合して討議せる結果準優勝試合として三井對森村ゲームを今三日、原合名對青年會ゲームを來る十日土曜午後二時より武市ベッシーヘッド野球塲に於て擧行すべし。

美以教會講演會

[illegible]日三二[illegible]美以教會に於ては清話會主催の下に來る六日火曜午後八時より北里研究所員醫學博士矢部專之助氏を招じ歐洲渡遊談の題下に趣味ある講演會を催すべしと。

秋季夜學校開始

リッチモンド ヒル（クキーンス區内）第九十國語學校は、同町百九十丁目ジャマイカ街にあり、九月十二日より秋冬季無料夜學講習を開始する旨發表したり、入學希望者は九月七、八、九日中午後七時より九時半迄に登校の上申請すれば直に其手續を了すべく九月十二日以後毎週月火水各曜日午後七時半より九時四十五分迄開校の筈なり、英語の外裁縫、製帽其他普通國語學校の課目を教授し尚ほ佛、西兩語タイプライテング、簿記等をも教授すべきに付附近にある同胞には利便なるべし。

●紐育日本間船客便　東洋汽船會社巴洋丸は客室の設備ありて紐育港よりパナマ經由日本行の一等船客を收容する由、同船當港出帆は九月十日頃なるべく運賃は不日本社より決定入電ある筈なりと云ふ。

●大洋丸出帆延期　九月十七日桑港出帆の豫定なりし處十八日に延期せりと。

●波田氏婚儀　野澤組紐育支店支配人波田政一氏と在古倫比亞大學篠崎八重子孃は去る廿九日東九十七丁目露西亞教會聖ニコラス キャセドラル に於て嚴肅なる結婚式を擧行せり。

●瀧精一博士　帝大文科教授、去る廿九日着ブレトン・ホールに投宿近々渡佛の筈

●俵國一氏　東京帝大工學部教授、最近來紐ホテル・ブレトン ホールに滯在中

●豐田利三郎氏　名古屋豐田紡績會社專務取締役、令息喜一郎氏同伴去る廿日來紐ビルトモアに投宿不日渡歐の由

●海老原環氏　橫濱の貿易商、去る廿八日來紐

●水上不二夫氏　橫濱生糸會社ダラス棉花部員、最近來紐森村新井商會（生糸會社支店）に勤務の由

●江川舗助氏　森村新井商會棉花部員、來る七日出發ダラス地方經由大洋丸にて歸朝

●伯爵龜井茲常氏　前東宮侍從倫敦にて辭任せる同伯は去る卅日着紐ホテル・ビルトモアに滯留中

●佐藤村田二氏　農商務省參事官佐藤百彦氏、同山林局技師村田爲治氏は滯紐中の處本日出帆のヲリムピック號にて渡英

●鈴木商店員動靜　神戸鈴木商店支店[illegible]泉隆一、土井內藏兩氏は九月七日頃當地出發歸朝の由

●芳澤謙太郎氏　三井鑛山常務取締役、渡歐の途次廿九日來紐ホテル・マジエスティックに投宿したり

●東京庵新電話　第六街七八一料亭東京庵にては今回新電話ブライアント三八五九を架設し大勉強を以て顧客の注文に應ずる由。

日曜說教

▲基督教修道會　松永牧師　題『基督の神觀』

▲第一美以教會　神戸組合教會牧師　米澤尙三氏　題『母國最近の事情』

▲紐育日本人教會　清水牧師　題『過ぎ行く夏を想ふて』

Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 757. WEDNESDAY, SEPTEMBER 7, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES, ... New York City. Telephone, Spring 8277. Published ... Weekly by JAPANESE TIMES CO., S. Mizutani, Proprietor and Publisher. Subscription Rates ... a copy, ... per year postage included. Entered as second-class matter March ..., 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

如何にして

米人に敎ふべき乎

紐育新報

世界の大勢に通せずして自ら愛國の專賣特許權を有するかの如く吠へ立てゝ居る日本人は現代に活くる資格なき日本人であると云ふのが吾人の宿論である此輩は口を開けば日東君子國と云ひ、豐葦原瑞穗國と云ひ、亦神洲と云ふ。彼等は日本國民と云ふものは或る種の特典と特權とを神寵に依りて得たと考へて居る。神は公平無私である。如何なる理由に基いて日本人のみに特典と特權とを與ふるのであるか。少しく常識を持つ者は斯くの如き空疎な自己推稱を嘲笑せずに止まぬであらう。吾人は唯夫れ向上の一路に向つて努力すべきである。

然るに是れと同樣の現象が米人の上にも看過されるのである清敎徒の子孫であると威張る米人の偏狹な思想は天照大神の末裔であると云ふ日本人と少しも違つた所はない。即ち御國自慢は暫らく其煩を問はないとして置くが、此無意味な、愚劣な而して低級な思想即ち唯我獨尊を謳歌する思想は軈て『好むで他と衝突』する危險思想である。他と協調し、提携し往かうと云ふのに御國自慢が何の役に立つ乎。否御國自慢位協調と提携とを破るものはない。要するに御國自慢は偏狹の思想と孤立の事實とを示すに過ぎないのであつた熟字で説明すれば峭立不羈、狷介と云ふ風に如何にも偉さうな、如何にも優れて居るかの如くに聽ゆるけれ共到底他とアッソシエートする價値と資格がない。

日本と米國のみではない英吉利でも佛蘭西でも、將た伊太利でも獨逸でも『御國自慢』の思想擴大は蓋し衝突の眞因であつて此謬想を一掃するにあらざれば到底國際的平和を維持するに足らぬ次第である。玆に於て吾人は先づ自ら島國的思想を棄てゝ進むで他を敎ゆるの必要を痛感する。殊に米人の如き金滿家の我儘息子に對しては國際的社交の常道を敎へねばならぬ。

米人の御國自慢は古い歴史を持つて居る歐洲列國程强烈でないが、現在の儘放置すれば結局[illegible]ゆるを辭せざる点まで行き詰まるに相違ないから米國及び米人を救ふの途は彼等をして『他を理解するは國際社交の常道』であると云ふ事をアクノウレッジせしむるにあるのみ。然るに日本人は過去半世紀以上を米人と國交を持しながら自ら適當に米國及び米人を理解するに努力せざるのみならず進むで彼等をして自己を適當に理解せしむるの親切心を持つて居らぬ。若し將來太平洋の波瀾が起るならば國際的道德眼から客觀すれば日本も其責任の一半を負擔せねばなるまい。最近米國の一大新聞紙夕刊サンは山縣公が滿鐵の理事で華府會議に出席すると云ふ滑稽な誤報を麗麗敷社説に書き立てゝ居た。米人の日本に對する無智、無識概ね此類である。故に如何にして米人を敎ゆべき乎と云ふ問題は吾人の眼頭に劈騙する緊急問題であつて太平洋問題を根本に解決すべき鍵であらねばならぬ。

王者の學を卒へて 目出度帝都に還啓

皇太子裕仁親王殿下一行は九月三日午前十一時に入京

國民は熱狂的の奉迎



皇太子裕仁親王殿下

九月二日發本社東京特電は吾が皇太子殿下御召艦が同日午前八時館山に假泊し三日午前九時横濱に着、同十一時帝都に御還啓せらるべき旨を報じ來りたるが、翌三日發電は御豫定の時刻に御召艦香取の入港を報じ、殿下一行御入京の御消息を傳へたるが左に各方面の報道を綜合して奉迎の模樣を謹記す

勅使御接見

日向沖迄艨艟相啣みて奉迎せる三十餘隻の聯合艦隊は御乘艦香取及び鹿島を護衛して三日拂曉館山を發したるが御乘艦には皇太子旗翩飜として朝暾に映じつゝ徐々に横濱港内に投錨、艦上に御出迎の爲め兩陛下勅使御差遣ありて殿下に謁を賜ひ、殿下には珍田伯を始め供奉の一行を率ゐさせ給ひて御上陸あり埠頭は國旗を以て盛装を凝し數万の市民は手巾を振り、万歳を連呼して殿下を歡迎し奉れば殿下には莞爾として國民の赤誠を請けさせ給ひ、午前十時特別列車に御搭乘あり、沿道には各學校生徒市民と共に堵列して

歡聲は如湧

既に王者の學を卒へ軈ては日出國を統べ給ふべき御身の恙なく還り給ひしを祝したり。東京驛には各皇族殿下、内閣諸大臣、東京市長、牧野宮相、貴衆兩院議長、陸海軍元帥を始め帶勳者其他御出迎申上げたるが、英姿颯爽として列車を離れ給へる殿下には頗る御輕快に握手を御交換あり、此日驛の歩廊は天井を青葉、万國旗にて美装し、柱には紅白の布を捲きて之に青葉を加工しあり東京驛前には幾十万の群衆堵の如く屯集して殿下の御一行を待ち受けたり。殿下の御一行は宮内省より差廻されたる自働車に便乘國民歡呼の聲千代田城頭を震撼しつゝある間を縫ひて無事青山なる東京御所に入り給ひぬ。

令旨を發表

皇太子裕仁親王殿下には國民に對し令旨を發表し給ひ熱誠を罩めたる國民の歡迎を感謝すと仰せあり、歐洲各國元首及び官民より受けたる歡迎は是れ日本國民に對する友情の發露に外ならずと言明せられたるが、東京市にては不日日比谷公園に於て一大奉迎會を催すべく殿下の臺臨を奏請して市長は奉迎文を奉り、式後園内の廣場にて大神樂、舞踏等の餘興をも催す計畫あり。殿下御着京の當日市中は戸毎に軒提灯、國旗を掲揚し日比谷、九段、外數個所にては御召列車の品川御通過を合圖に煙花を打上げ夜に入るや馬場先門に於ける百數十呎の奉迎を始め、市内電車、各裝飾塔等にイルミネーションを施し、滿都の不夜城の美觀を呈し、空前の華況を示したるは目出度し

本社東京特電（日本電報通信社發）

國際政局を紛糾せる 山東交渉基礎條件

鐵道並に鑛山は日支合辦乎

千九百十九年以來國際政局紛糾の要素として東洋の平和を威嚇せる山東還附問題は支那側の頑迷なる直接交渉拒否の爲めに舊態依然たりしも最近北京内閣に於ても四圍の情勢に顧み日本と直接交渉の正當なるを自覺するに至りたるものゝ如く各新聞紙の傳ふる所に依れば右基礎條件は(イ)青島を商業港として開放する諒辨の下に無條件にて還附すべく(ロ)山東省の鐵道及び鑛山等は都て日支合辦とし(ハ)日本軍隊は支那巡警隊の組織成立次第撤退するを條件として交渉を進捗せしむべしと報ぜられ漸く問題解決の曙光を見るに至りたり＝三日發

日銀總裁の貸出放漫警告

近來各銀行は遊金生じたる爲め貸出放漫の傾向あるを憂ひ、日本銀行大阪支店長は曩に貸出放漫の危險を警告したるが、今次國債發行に關する各銀行家會議の席上に於て井上日銀總裁は同じく警告を試み放漫なる貸出は根本的に經濟界の恢復を阻害するものなりと切言したり＝六日發

代表搭乘船鹿島丸と内定

華府會議參列帝國全權代表の顔觸れは依然未定なるが代表一行は一日も早く渡米の必要あり十月二十一日出發鹿島丸の出帆を繰上げ十四日頃横濱を出帆すべしと＝五日發

國庫債券五千万發行決定

大藏省にては國庫債券五千萬圓期限五ヶ年、年利五歩、賣出價格九十五圓にて發行す可く決定せり＝五日發

對米生糸輸出高五万余俵

三井調査部の調査に據れば八月中の生糸輸出高は米國行一万九千六百俵、歐洲向四千七百三十四俵なりしが新絲輸出季なる七月以降の米國行累計三万九千五百六十一俵歐洲行合計一万三千百十一俵總計五万二千六百七十二俵にて昨年同期に比し一万三千五百二十俵增加せり＝四日發

船海陸社員の軋轢依然

郵船會社海陸社員の軋轢依然たるものあり形勢不穩にして現に新カルカッタ支店長として赴任準備中なりし林直衛氏が突然免職せられたるは右の結果なりと信ぜらる＝六日發

海軍代表加藤中將渡米期

華府會議海軍代表加藤寛治中將一行は十月一日横濱出帆コレア丸に搭乘渡米すべし＝三日發

弘前師團西比利亞行延期

曩に西比利亞派遣軍更代と決定し居たる弘前師團の西比利亞行は大連會議の結果を見る迄延期せられたり＝三日發

日本内地銅業現狀維持說

亞米利加銅は輸入關税を合せて三十八圓五十錢を稱へ居れるが内地銅の協定値段引下げは市場崩壞の恐れあると共に之れを在貨額に就いて見るに昨年四五月頃には在貨四万噸ありしも今や一万二三千噸に減少したれば當分は現狀維持据置きとし徐ろに對策を講ずる筈なり＝二日發

極東關係重要電報

商船ガルベストンに寄港

遞信省は大阪商船會社のニウオリアンス線のガルヴエストン寄港を認可せり＝四日發

太平洋艦隊と新方略秘密

爆彈投下演習も再試する筈

米國太平洋艦隊の秋季大演習は完全なる秘密裡に明日より行動を開始すべく、世界大戰以來斯の如き秘密を要せられたることなかりしも新發見新方略等に關し全然秘密を保持せざる可らざるものあるに依る、今次の演習に依りて米國太平洋艦隊が如何なる程度迄活用し得るやを諒知するを得べしと期待せられ居り本年夏季太平洋に於て試驗せられたる爆彈投下演習も再び太平洋上に於てせらるべく是に依りて將來飛行機と戰鬪艦との關係が如何に發展すべきかを確むるの材料を得むとするものゝ如し今次の演習は頗る眞面目に行はるべく士官以下水兵等の士氣も緊張しつゝありと傳へらる＝華府五日發

國際聯盟

總會議再開催

和蘭外相議長

國際聯盟本會議は今朝十一時改造閣に於て開會し支那代表顧維均氏假議長として指命点呼を行ひたゞには英佛伊白を始め三十九ヶ國の代表出席せるも先會議に於て脫退せる亞爾然丁及び中米八共和國は缺席せり、尤もハイチ及巴奈馬代表は目下途上にあれ共中米諸國が連袂して出席せざる裏面には米國の暗中飛躍の伏在するが如く觀測する者もありて多少の注意を喚起せり開會の辭として顧代表は一場の演説を試み聯盟は國家以上の權能に非ずして戰後に於ける各國間の懸案を協調的に解決する和合團體なりと釋明して喝采を博したり。午後會議に入りて聯盟常議會議長選擧に移り日英兩國に依りて後援せられたる和蘭外相カアチベック氏は二十一票對十五票の差を以て佛國の推薦せる白耳義ハイマンス氏を凌駕して選擧されたり＝ゼネバ五日發

英愛再議

休戰條約解除の危機に迫る

愛蘭自治問題は依然として行惱みの姿となりつゝあるが最近獨立黨の覆答に對し英國政府は強硬なる態度を執るに決したるものゝ如く首相ロイドジョージ氏は内閣會議を今週水曜日に蘇格蘭インヴワーネス市に於て開催する筈なるが右會議の結果は重大なる解決を見るに至るべし。南北愛蘭に於ても英愛關係の漸次危險に赴き休戰條約解除の上再び修羅の巷と化せむことを怖れ居れり。ウルスター地方に於ても南部に於ても夫々武備を充實すべく活動を開始したり然るに一面南部愛蘭にては一般投票を用ゆべしとの議出で、英國皇帝陛下は水曜日内閣會議前閣員の重なる人々を引見して平和の解決に一臂の力を添ふべしと云ふ＝倫敦六日發

獨逸内爭

帝政黨の擡頭と現政府方針

獨逸現政府とババリア州との關係複雜となり獨逸分裂の危機を生じつゝあるがミュニック市に根據を有する帝政黨、祖國黨の一味は現政府の民主政治を覆滅せずむば獨逸の再興を期し難しとなし、ババリアに布かれたる戒嚴令の解除を強要せむとするの運動勃發したり然れ共首相ウヰース博士は斷乎として帝政黨の跋扈を許さずと主張し若し帝政黨と無產階級と戰ふの日あらば予は無產階級を助くるに躊躇せずと言明したり。頃日前副大統領エルズバーゲル氏の暗殺せられたる以來形勢甚だ險惡なれ共現政府の立場は一般國民に諒解せられつゝあれば恐らく内亂惹起するに至らずして止むことを得べしと觀測せらる＝伯林五日發

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾帝國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

◇論◇文◇課◇題◇ 候補生諸君に望む

◇審◇查◇委◇員◇ 海軍監督事務所長 海軍機關大佐 後藤兼三氏
住友出張所支配人 法學士 今村幸男氏

◇賞◇金◇ 一等 金參拾弗、二等 金二拾弗、三等 金拾弗、

◇投◇稿◇條◇件◇ 論文は一行十四字詰二百五十行以内とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共字体は明瞭なるを要し締切を十月一日とす論文の取捨採点の方法等は都て全權を審查委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

前佛相復活

反對派の杞憂

前佛國ジョージクレマンソー氏は前週コルシカに於て一場の演説を試みたるが、其一節は反對派の杞憂に値するものあり氏は十八個月前大統領選擧に失脚せる以來政界と遠かりつゝありしが、今次の演説は熱烈なる佛國々是を唱導する氏の政界に復活せむとするを意味するものと看做され近き將來に一新聞社を起し氏得意の健筆を揮ひブリアン内閣を倒し再起するの模樣ありと稱せらる＝巴里五日發

英國勞働界の批判【四】

幻影破滅と勞働者の不安
空中樓閣と事實問題

在英國 シヤドウエル

急進派の失墜

政治的活動團體として彼等は露西亞過激政府に多大の望を囑して居たが、ボルシヴイズムの逐次失敗すると共に彼等の信念も亦動搖してきた。由來英國の首領連は未だ曾て全國勞働者の實權を握り得なかつたのみならず、多數勞働者及び組合員は所謂『平民階級の支配權』なる革命には共鳴しなかつた。而して一九二〇年英國勞働黨代表者の赤露視察以來益々此傾向が強くなつた。そして其影響として一九一九年より一九二〇年に亙つて高唱された處の トレード ユニオン及び三角同盟團體等の勞働機關を以て全英國の政治を支配せんとする策も遂に具體化されなかつたのであつて、莫斯科政府の爪牙であつた『カウンシル オヴ アクション』の如きも挫折した次第である。最近此狀勢は炭坑爭議に於ける溫和派の明白なる勝利によつて證明されてゐる。即ち英國民の自覺的實習より多く勞働團の行動で現れたのである。

建設期に入る

極左派の失墜と溫健派の復舊とを目して一派の論者は恰も英國勞働運動の逆轉であるかの如く許する者もあるが是等は實に淺薄な皮相觀である。勞働運動の發達を阻害するものとして極端なる過激分子と保守反動的なる資本家に如くものは無い。彼等は二種の異つた出發点よりして健全なる勞働組合の發達を損傷するのである。併し英國民の持久性は戰前及戰後の至大難局をへて大過無からしめ、遂に今日の建設期に入つたのである。

特に一大戰一度止んで現實爆露に逢着し、名稱產業の不振と失業者の續出、物價の下落、賃銀低下等の時期に際會した折には誰人も前途の暗黑を感じたのであるが勞働運動は漸進的に順序を迪つて發展してゐる。

爭議解決實例

英國產業界の爭議が如何に常識と協調精神の發露に依つて健全に解決されつゝあるかは今年に入つてのみで約五百万人の從業員に直接干繫ある主要產業の爭議が大概無事に落着した事で立證し得る。英國は勞資問題解決法として次の三法を採用した。

【一】生活費に準據して賃銀の標準率を規定する法
【二】生產品の價格は準據して賃銀標準率を協定する法
【三】雇主及トレードユニオン代表者にて商議の結果爭議解決を計る法

第一方法の下に解決された勞資鬪爭に就て ゼ レーボア ガゼットが十二號で發表した處に據れば廿四種の產業爭議は生活費に準じて賃銀を協定して居り、更に其後十六種の產業は此方法で解決されたのである。

第二方法の生產品の價格に準じて賃銀率を協定する方法で解決された主要產業は鐵で、十二万五千人の從業員に對して七分半乃至二割の減給が實施された。

第三方法、傭主とレーボアユニオン代表の商議に依て解決された產業としては造船業、船員、棉業、機關士及び炭坑業を初めとして他の小規模の者がある。

勞資商業方法

勞資衝突に就て各種の解決策が提起されたが其內最も重要意義を有したのは傭主と被雇者の委員より成る協調會である。

是は兩者の自發的形式で出來たもので其原を戰前に發し幾多の經驗を通じて遂に一九一九年ホイットレー諮問案となり一層其原理を擴大したのである。

即ち從來一課で處理したものを新產業裁判法の下に七十種の聯合委員會を設置し更に百四十個所の地方會議の制を布いたのであつて各委員會及び地方會議はそれ〴〵相當の實績を擧げて居る。

同法は更に(イ)妥協(ロ)仲裁(ハ)調査の三方法に依る勞働爭の干涉を認容してゐるが、一九二〇年勞働省は商議に依りて二百六十五件、仲裁に依りて六百三十三件、實績調査に依り六件、合計九百四件を解決した。

雇主側の進步

前述の外勞働問題解決に多大の貢獻を爲したるは最低賃銀標準率の制定と失業保險の實施であつた。然し有力なる要素を成したのは資本家が賃銀階級に對して新らしい見解を持つてきた事であらねばならぬ。此新思想の曙光は資本家が勞働者を共同生產のパアトナアとして遇する事である。是は舊來の利益分配法やパアトナアシップの考へとは全然別種のもので新意義の相對觀念に立脚する處にあつて雇主は從業員と組織的協議をして全般的に於て共通利益の下に終始する傾向が漸次濃厚となつて來たのである。此適例は炭坑問題に於て坑主側が罷業前に提供した新條件の基礎が明に示してゐる。此新精神に由て現に英國の勞働問題は漸進順路に向つて發達して居るのである。【完】

赤露の新經濟政策【二】

エヌ ブハーリン

階級と階級との戰鬪が猛烈なとき、都市に於ける生產機關は癱瘓し、地方との聯絡は阻止されるのである。大地主及び豪農、銀行などと結び着ける財政並に資本の纖維は直に切斷され、地方農民の間に於ける共同團體を連結する連環も破壞されるのである。都市と地方との間の總ての取引特に信用取引制度の崩壞を齎らし、都市が地方へ供給を停止するとき、都市に對する何等の刺戟が無くなり經濟的均衡を失ふのである。革命期間に於ても都市の住民は生活しなければならぬ。而して特殊の意義はそれを養ふ事にある。第一に都市に貯藏された供給は盡きる。そこで強制的に農民から食物を徵發する事になるが、然し農民は地主高利貸其他に對し第四階級の國家のみが彼等を保護するものであると云ふ意識を有して居る。農民は吾々の外に彼等が現今所有する土地を前の持主であつた地主から保護するものは無いと十分了解して居る。露西亞に於ける八十二パアセントの土地は初めは大地主の所有であつた。それを農民は分與されて居る。吝嗇な農民がどうして其土地を思ひ切る事が出來るか。彼等は主要經濟問題が土地に固着するものである事を知る、土地のみが彼等に食物を與ふる確實性を有する事を知つてゐる。故に彼等は吾等の徵發制度に同意するのである。此に於てか吾人は社會組織の均衡を支持するを得、初めて吾人の足の下に固い地面のある事を痛切に感ずるのである。資本主義の國家の經濟的變動が平時よりも戰時に於ては其經濟的變動が平時よりも劇甚である。其と同じ事が吾々の國家に於ても觀察される。故に無產階級の獨裁を嚴格に適用することに依て經濟上の調節を計る事ができる。然し戰爭終熄後其經濟組織の矛盾が直に表面に現れてきた。其顯著なるものは調節傾向と農民の無政府的傾向との間に生じた。もし吾人が農民の過剩生產物を徵集するならばそは生產の刺戟を除くに等しい事は經濟的に證明されてゐる。農民は過剩生產を剝奪される事を感知すれば彼等自身の爲のみを生產し他の爲には何等の生產をしない。唯殘つてゐる刺戟物は地主から彼等を保護する勞働者を支持しなければならぬと云ふ知識である。內乱の戰線に於て勝利を得たる後に於て此刺戟物の效果が破壞されたのである。爲に耕地は縮少されて農民の貯藏品は減少した。農業は非常なる危機に置かれ吾人は麵麥無くして忿怒の中に立つてゐる。此農業狀態が自然產業に影響を及ぼしたのである。他の重大問題は如何にして都市生活の重要品を頒布するかである。我國に於ては都市と地方との貨物取引不能の故勞働者は饑に泣くのである。產業が悲慘な狀態に陷つた爲め勞働者は生活の道を得る爲に卽時賣る事のできる日用品を彼等が就働してゐる工場內で造り其を賣る事に努めてゐる。斯うして勞働者は自由取引に興味を感じ彼等自身が小ブルジワーだと思ふに至るのである。是れ卽ち勞働者が其特徵を失ひ無產階級の崩壞を來さした所以である。彼等は小技術家として生活し得る村落へ歸つてゆく。今や自由取引を要求しつゝある無產階級の陷落の徑路、其解體の強さは日に加はりつゝある。無產階級は斯の如くにして弱くなり、其上前線に於て無產階級の花形は破壞された。無產階級の中堅たるべき多くの同志を喪失した上に最良の地層を國家機關及び村落管理に用ふべく餘儀無くされてゐる。農業國に於て無產階級の獨裁を斷行すると云ふ事は直に基盤の上に正目を置く樣に農民の要所々々に無產階級を配置して農民を指導する事を意味する。工場に無產階級の勢力不足の故に吾人がどれだけ苦しんだか誰か知り得やう。

本社東京特電【日本電報通信社發】

東京電氣大縮少

東京電氣會社にては所屬工場二個所を閉鎖し職工六百名社員五十名を解雇せり

月初の金融市場

月初の金融界はやゝ小緩みにて開始しコールマチイ翌日物は二錢四五厘となれり

滿鐵社長北京行

既報の如く滿鐵社長早川千吉郞氏は本月十六日大連出發北京へ行き各懸案の解決希望を具し支那當局の了解を得るはずなり

神戶支店の新設

日本銀行にては舊獨蘭銀行神戶支店建物を買收し新築工事を行ひ來春より神戶支店を開設す

墨國油買入拒絕

海軍省にては今回新設せる國際石油會社輸入の墨國石油買取りを拒絕せり

【以上九月一日】

幣原男嚴父逝去

駐米大使幣原喜重郞氏の嚴父幣原信次郞翁今日逝去せり

八月輸入超過額

八月中の貿易は輸出一億〇六百三十三万八千円に對し輸入一億二千百七十八万七千円にて一月以來の輸入超過累計は二億六千二百四十三万二千円となれり

【以上三日發】

現在正貨增加す

八月三十日現在正貨總額は二十一億四千五百万円にて十五日より五百万円增加せり

東京卸相場騰貴

東京商業會議所の調査に據れば八月中の東京卸相場は前月より平均指數四分三厘方上れり

兌換券發行減少

日本銀行の兌換券發行額は十一億四千七百九十一万円に減じ、民間貸出しは八千六百三十九万八千円に減ぜり

最近の定期市場

生糸 後場高百四十五円六十錢
期米 奔騰、卅七円十錢
綿糸 買氣進二百八十二円八十錢
郵船 百四十三円八十錢安
鐘紡 四百六円
東株 百六十五円三十錢

【以上五日發】

舟遊會

例年の通り來る九月十八日(晴雨に拘らず)ハドソン河上 ベーア マウンテイン に舟遊會擧行致候。本年は特にハドソン ネビゲーション會社持オンテオラ号を借入れ、船の往復には福引の外舞踏の競技黑人音樂隊白人音樂隊の奏樂あり、陸上にては各種の運動競技を賑々しく擧行致し候間御誘合せ御來會被下度右廣告候也

一、乘船 バツタリー第一棧橋 午前九時 西百三十二丁目棧橋 九時四十分
一、切符 各商社、團體、旅館 本育事務所にあり

紐育日本人會

開放の自由を喜ぶ 戀に目覺めた日本の女性

男のタイラニイを笑つて翻弄 自己の存在を無視されて憤死

女性開放の過渡期にある日本では女性自身の覺醒が事實の例證として色々の形になつて顯はれてきた。最近此革命の犠牲となつた二人の勇婦を拔擢して見る。

原阿佐緒女史

は世界的物理學者石原博士との戀を謳はれて居るが、女史は今年三十五歳である。然し從來日本の男性が口にするうば櫻などと云ふ侮辱的稱号を甘受しては居ない。彼女が宮城縣黑川郡宮床村から六里の道を悍馬に鞭つて仙臺に姿を見せると若い男がわい／＼騷ぎ立てるを常として居る。土地での豪農の一人娘に生れて母親の愛に育てられた彼女は自由の空氣の中に天才肌の性格を十分に發揮させる事が出來た。まだ小學校に通つてゐる頃から己に男教員と

浮名を立てる

程の勇氣を持つてゐた。彼女が東京に出て景文女學校に入學したのは今から十四五年前の事で間も無く某文學士を掌中のものとして三年同棲の戀を享樂し子供まで生れたが、二人共相續人なので、家族制度の愚を嗤つて結婚するまでには徹底しかねていつとは無しに別れて了つた。この同棲中に彼女は一度自殺を企てるのクライマクスに達した事があつて、當時の短刀の痕が彼女の咽に今猶ほ深い秘密を物語り顔に殘つてゐる。其後彼女は仙臺の女學校で

繪の先生など

爲てゐたが其中に美術學校出の洋畫家と第二の戀に落ち、再び東京へ出て二年許り共同生活を續けてゐたが、男が原家の財産に目を着けて居るのが判つてきたので捨てゝ了つた。此ときも彼女は子供を生んだ。恁うした鮮やかな解放された生活をするには日本の男はまだ理解が無かつた。終に彼女は自家の財産一万圓を消費し了ひ女事務員をした事もあつた。彼女の乘馬姿が仙臺の町に顯はれるやうになつたのは大正七年頃で、石原博士と共にアララギ派の

歌の會を起し

たが、博士との往復は此ときに崩したので、交情は年と共に濃さを加へ、去年博士が東大で講義をして居るときは博士の宿屋で一緒に住つて居つたので岡燒連が騷ぎ出したのである。それで最近石原博士は病氣を職に堪へずとの理由で東北帝國大學教授の辭表を提出した。戀は戀、學は學と區別して考察する事のできない日本の社會は、生々した女と大學者とを葬り去らんとして居る。石原博士の妻の逸子さんは『石原は學問に一徹なだけに戀にも一徹ですから、彼には

尊い經驗です

も！貴女が母と子供とを捨てる事ができるならば私はお讓りしませう。何卒石原を愛してやつて下さい』と言つて居る。又博士は『あゝした事が新聞に書かれても本當に世間の人が自分達を理解してくれるなら別段搆はない』と言つてる。彼女に或人が『石原の社會的地位と魂とを救ふ爲に關係を斷つて下さい』と頼んだら『地位と魂が同時に救はれるものなら斷ちませう』と答へた。三人の間には理解があるのに衆愚が破壞運動をして居る狀態である。次は

田鶴子夫人で

夫人は彼の北原白秋の詩集「思ひ出」に異國情調的な古い水郷の頽廢美を歌はれた筑後柳河町の生れて、五六年前父である同地の名望家中村靜衛の死後は多くの弟妹の世話を一切引き受け實兄敬止氏の家政を助けてゐたそうした干繫から空しく婚期を失し昨秋廿九になつてから初めて地方の素封家野口波四郎の後妻として嫁いだのである。野口は七八年前賢夫人と呼ばれた先妻を離別し藝妓を落籍して妻としたのだが外の男と浮名を流したので離別され

三人目の花嫁

が田鶴子夫人であつた。野口は日本にザラにある平凡な遊蕩兒で博多方面の花柳界を泳ぎ廻り田鶴子には極めて冷淡であつた是に絡んで多感な田鶴子の心を脅かした事件が持ち上つた。それが自分の縁續きで親しく／＼してゐる美禰子といふ遞信技師堀の夫人が殘虐な良人の鞭に泣いて若い命を一服の毒藥に托した事である。田鶴子は此哀れな友達の葬に列した。美禰子が冷たい一片の骨となつて郷里に歸るやうになつた心情を彼女は我身に思ひ合はせて

熱い同情の涙

を注いだ。彼女が美禰子の柩の前で燒香するときには失神せん許りに咽び泣いた。此葬儀から歸ると彼女は一室に閉ぢ籠つたまゝ食事も碌々せず深い惱みに沈んでゐたが、三日目の拂曉遂に短刀を喉に突立てゝ見事に息を絶つた。强制的の愛無き結婚から來る無智な男の暴横が幾多の女を精神的に又肉體的に虐殺する慘劇を看過して無感覺な日本の社會組織を痛嘆して憤死したのである。血に染つた一通の遺書はズタ／＼に引裂かれてあつた。

日本に埋骨

ラッド博士遺言

長崎高商及び帝大教授、又伊藤公が朝鮮統監當時の顧問として、日本好きのエール大學教授ジョージ トランブル ラッド博士は此の間ニューヘヴンで永眠したが、遺言に、遺骸は火葬にして其一部を日本へ送り、自分が曾て長崎高商に居たときに植ゑた楠の根本に埋めてくれ、とある。又當國に建てる石碑には『私は生きて居た、愛した、働いた、そうして滿足して居た』と刻めとあつた。

讀者のコラム

離婚

四三路生

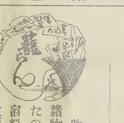
處で私は恁ういふ考へを持つてゐる。誰かゞ言つた、道德に對する理性人の行爲は常に法則の畏敬に依て果される、と言ふ意味は一番よく吾等の社會的生活價値を定義づける。吾等の生活意味と生活傾向は常に社會價値即ち社會の存在の理由の上に置かれてある。社會の存在理由を否定し得る。所謂盲目愛が、社會生活の非理性的な部分を形造る事は、偶然を除いては大抵の場合眞當にあり得ることがらだ。

社會の傾向としての運動は意味的社會觀を生まない。社會の傾向が存在理由であり價値であり法則である。社會存在の傾向は、理性人のみに依て道德づけられる。法則の畏敬だ。理性人の自由道德觀だ。

だから社會化された戀愛が理性人のみの有する戀愛であり、自由戀愛である。社會的戀愛に對する明敏な感受性を持つて生れた理性人が、永久に變らぬ愛に依る結婚を勝ち得る。社會と自己とに敏感なる人々のみが理性愛を見出す。社會價値を體現する。自由な潑溂たる戀愛結婚の前提としてのだ。

社會性に鈍感な原始人のみが超世間的な唯我獨尊を自由と感違ひし得る。科學的自己意識に鈍感な人間だけが自由を變化と間違へたり、多情多感を浮氣と解釋する。

夫婦の結合は野合や買春と違ふ。だから永久であり自由である。價値としての生活を永久ならしめ自由ならしめる。



昨年より著しく諸物價が下落したのに拘はらず宿料を下げぬと主張する硬性な一二の宿主を歡迎する意味で、今度の舟遊會に餘興の一つとして彼等を胴上げする計畫があると桂庵で話してゐた者があつた(立聞生)▼片桐商會の改築擴張はスバらしいもんで店前押すな／＼だそうな(小僧)▼押田閣下が飲み過ぎて腦貧血を起し兩側にドクタアが着き切つて看護したそうだが熱の上つたのは酒許りぢやあるまい(岡燒)▼七十五街のブロードウエー近くに姉妹共稼ぎの金髮の辻君が盛に日本人客を引いてるが、質の惡い病氣の所有者で僕の友人が二人までで此病を傳染させられて困つてゐる、皆さん御用心(辻男)▼都々逸近什『主を松虫更けゆく儘に夏の夜永のうき思ひ』へい其次は『なまじ首尾じて逢引きせねば互に袂はぬらしやせぬ』と(都々坊)▼最近の新報社説は堂々たるもので人々が忘れた頃にむづかしい古語而も適當に使用する手腕は大したもんだ。殊に適當な日本語があるのに好んで難解な英語をカタカナで書き込むのは感服の外は無い。廿七日の御高說のシリアスなんどは記者先生はシリアスか知らんがこつち黨らはシリアスません(皿洗)▽御注意に對し深く恐縮します精々御期待に副ふ樣致します(社説記者)▼下宿料を下げるとか下げぬとか。一體紐育の下宿屋の御客とか宿子とかに現金で拂ふものが幾人あります。まづ確かり働いて下宿屋の借金を濟ましてそれからの話にしたら如何です(十文字)

紐育 日本料理店で

忙中漢

四枚の襖に墨繪の山水が朧ろに滲じむ。悠然として南山を眺めてるのがある。綸を垂れて國策を案じてる樣なのが居る。馬と船を間違へた醉拂ひも居る。山の麓、水の渚から、五彩美くしいカアペットが室に擴がる一彩の赤が強い中央にテーブルがある。テーブル クロースの白がヒラリと垂れて赤を招く。梨地の膳を前に、ビー孃とワイ君が向き合つて居る。眼で樂しみ、舌で味はふ日本料理が並べられる。

『綺麗な色ですね』とビー孃は飽かず眺めて居る。

牛肉の生燒や、鷄の丸蒸しの單純な氣持ちは日本料理には無い。悉く精錬された技巧の粹である。豪放の壯と纖細の華、孰れも棄て難い處がある。

ビー孃は箸の使用法に就て、數月間努力の結果、今では指の運動が箸に及ぼす力の强弱を調節するに頗る巧みである。それでも赤い刺身が赤い唇に含まるるときに首の前進速力が腕の屈折の運動を妨げる。

『私は米人と日本人と どつちに結婚した方がいゝでせう？』とビー孃がきく。

『どつちでもいゝでせう』とワイ君は氣の無い返辭をする。

『貴下が私だつたら何う思ひます？』

『私が貴女になる事は出來ませんよ。然し米人の貴女は米人と結婚した方が幸福でせう』

『幸福ですつて、あの離婚訴訟の數を御覧なさい』

『日本だつて澤山ありますよ。まあ結婚などはしない方が面白いですよ。日本人と結婚したら馬にもヨットにも乘れませんよ。物質慾を或程度まで捨てるとしても、精神生活に就て日本人を買被つてはいけませんよ』

『ホ、、、』

ビー孃の笑つた瞳に淋しい影が映す。嘗めるやうにして居た酒を一思ひに飲み干す。

『貴下はやはり日本人ね、いつか話した、世界を統一してワンカラアにする理想は何うしたの深刻に徹底できなければモット物事をシムプルに考へるものよ……少し醉つたは』

とビー孃の顏が桃色になる。

ワイ君は今一色と云つたビー孃の聲を聞いて……自分の顏色は後ろの墨繪の中に解けこむとしても、カアペットの華やかさが襖の落着を動かし、食器の諧味が洋裝の胸に問ねる。……と色の調和に就て考へる。

『このラインは何う……』

ビー孃が着てゐた、佛國製光淋模樣の着物は、椅子に投げ掛けられ、金屛風の中に白い曲線が浮び出す。

『グリーキ ダンスよ』

白い曲線は軟らかい角度を作り、鮮やかな圓を畫く。流れて舞ふのは金箔か、髮の毛か……白と金との生まなましさでも氣分の融和で、抽象的な一色となる。アカデミズムがシンクロニズムに呢むことのできぬのは無色の調和を知らぬからである

日本庭球代表敗る

デヴヰス盃庭球競技戰終結

清水氏の奮闘に觀衆喫驚す

テヴヰス盃争霸戰第一日單試合に日本代表熊谷一彌氏及清水善藏氏は米國代表ジョンストン及テイルデン二氏に敗れた。ジヨンストン氏は熊谷氏を第一試合に六ー二、六ー四、六ー二のストレートセツトにて敗り、テイルデン氏は五ー七、四ー六、七ー五、六ー二、六ー一の激戰の末清水氏を第二試合に斃し、デヴヰス盃所有權は今年も

米國の掌中に

歸せんとする氣勢を示した、熊谷氏及ジョンストン氏が競技を開始した時にはスタンドは觀客を以て充滿して居た。倶樂部ハウスのコートに面した左のボツクスには米國人之に據り、日章旗を廻らせる右のボツクスには熊崎総領事、三井氏、田島氏夫妻、柏木氏、永池氏、皆川氏其他の諸氏之を占め、南北のスタンドには星條旗及日章旗飜り、西部のスタンドには參加國の旗旗風に靡く。細心の注意を拂はれたる目覺むる許りのターフ面には複試合用のコートを中央に兩單試合コートは其左右に白線を描き、複試合コートの中央卓上には之ぞ今日の

争覇の象徴た

るデヴヰス盃は精製のトレイの上に銀光燦として輝き白羽二重の敷布と共にターフのグリーンに佳絶の調和を保つて居る、スタンドの前に張られたる幔幕は自ら一區劃をなして一種の物々しい空氣をさへ造つて居る、世界庭球界の最高權威デヴヰス盃決戦は今や火蓋を切り落されむとしつゝある、群衆無慮一万五千、フオレストヒル

空前の大偉觀

である。今日の清水氏は其奮鬪振りの花々しさ、昨日の清水氏では無かつた、清水氏のプレイを目撃したものは二つの驚異を感じた、最初の驚きは清水氏のサーヴヰスの想像以上に弱きことであつた、之を見て不安を感じない日本人が幾人あつたらう而し第二の驚きは直ぐに來た、清水氏の堅實なるストロークの万全なる、コートカバーリングの無缺なる、之亦意想の外にあつたとである、世界の庭球選手テイルデン氏が唯一の所有たる彼の有名なる砲彈球の前に塞がつて角より角に到るチヨツプ及ドライブの難球に

全身の力を罩

めて打ち返し、テ氏をして施すに術なからしめた時力人の觀衆が拍手を浴ひせるに何の不思議はない、清水氏が打球する時ラケツトを妙に振り暫らく振り上げたまゝ球の行衞を見定める時及打球に際して頭を下げる時の姿勢は一奇觀たるを免れぬけれ共、ジョンストン氏と雖も太刀打ち出來ぬテ氏の砲球を清水氏は受け返し、テ氏をしてネツトに出る機會なからしめた。清水氏が打ち込むとチヨツプを返す亦返せば亦返す、聽て隙を狙つてテ氏の打ち込むだ熱球は奇麗なプレースメントを印すると思ひの外早足の清水氏は

奇蹟の如くに

それを返す、切々として觀衆は片唾呑むだ、兩氏の打球は尠くて五六回多き時は十五、廿回も續く、テ氏はサーヴを除く他のデパートメントに於ては清水氏に一籌を輸するの觀がある、清水氏は第一、第二セツトを奪ひ第三セツトに五對四にてリードした、ゲームの前途に清水氏の榮冠は輝いて居る、清水氏はサーヴヰスを始めた、世界の巨人テイルデン氏斃る？清水氏勝つ？不安と歡喜は人より人に傳はり胸より胸に鼓脈を打つて電雷の如くに響くゲームは卅オールに進み、清水氏の手は今や榮冠に届かむとせしもテ氏は良く此危機を切り拔けた清水氏は

遂に長蛇を逸

した、第一セツトはテ氏のサーヴヰスを以て開始された、第二球を清水氏はネツトに掛けた、續いてテ氏はのネツトで十五オールになる、テ氏は砲球を入れたけれどもダブルフオルトでデユースが續けられる、二回のデユースの後テ氏は第一ゲームを得三ー〇にてリードする清水氏は第四ゲームにて氏のフオームに入つた、一点を與へたのみで氏は最後にテ氏のロービングをコートの左隅にスマツシしてゲームを獲る、第六ゲームに於て五回のデユースの後清水氏は勝つて三ー三になる、テ氏は茲に二ゲームを獲て五ー三にてリードした、併し

黑白は未だ決

せぬテ氏は彼自身のサーヴヰスをラヴゲー[illegible]第一ゲームに勝つて清水氏は初めて六ー五にてリードする、審判官コオリン氏は日本リーデングと叫ぶ、最後の四ゲーム中テ氏は遂に一点を得るに過ぎなかつた清水氏は第二セツトを得た、テ氏は第三セツトの難關を切り拔けて第四セツトに意氣揚々清水氏は足部を痛めて尚且奮闘したけれ共第五セツトは六ー一にてテ氏に敗れた。熊谷氏及ジヨンストン氏の競技はジョンストン氏大事を執りて

熊谷氏の過失

を待つた、熊谷氏はサーヴヰスに敗れ第二ゲームでネツト二回アウト二回の過失にてジ氏は二ー〇でリードした、第四第五は熊谷氏のゲームとなつたけれ共六ー二にてジ氏は第一セツトを獲た、熊谷氏は此セツトにプレースメント三に對しジ氏は一である、第二セツトに於て熊谷氏の十に對しジ氏のそれは七に過ぎなかつた、第二セツト第五ゲームに於て熊谷氏は二回美事なプレースメントを作り二回のデユースの後捷ち第七ゲームに於てジ氏を宜くコントロールして二回のスマツシングをなしたがジョンストン氏の

堅實な守備に

惱し難、加ふるに熊谷氏の身體の具合惡しかりしは益々過失を多からしめ五回のダブルフオルトを加へ三セツトを通じ七十六回に達した。翌日の複試合に熊谷清水兩氏は米國代表ウキリアムス及ワシバアン兩氏に對抗し三ー一にて再敗し茲に米國は一九二一年度デヴヰス盃所有權を完全に擁護した。超ねて五日を以て庭球戰は終結を告げた、此間日本代表は全力を盡して鬪ひ而して敗れた。日本代表は賞盃を故國に齎らさなかつたけれ共「イチー」及び「シミー」兩氏が米國の公衆に殘したる好印象は何物を以てしても比す可らざる程の効果を釀したとを疑はない

三井森村に捷つ

既報の如く紐育日會舟遊會當日擧行すべき野球ティム第一回準優勝戰は去る二日逸武市ベツシーヘツド野球場に於て擧行三井對森村組の對戰にて十一回戰に及び六ー五の得点にて三井の捷利に歸したるが頗る興味ある對戰なりき。因に青年會對原合名對戰は來る十日擧行の由。

●日會委員長會合　今七日午後七時日會副會長高見豊彦氏邸に於て公務、商務、共濟、社會其他各委員長會合の上會務を討議する由。

●一宮鈴太郎氏夫人　去る三日出發渡英

●家永博士夫妻　メイン州に避暑中なりしが前週歸紐

●角田柳作氏　紐育日會書記長前週西百七十七丁目九〇〇に移轉、電話[illegible]オース八七一九

新報案内

Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 758. SATURDAY, SEPTEMBER 10, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

白衣覆面團

米國文明の恥

白衣覆面團若くは白衣天誅團と意譯し得る「クー クラックス クラン」の沿革に關しては昨夏既に本紙々上に於て紹介し置きたるが米紙ウォールドは本月六日より朝刊並に夕刊を通じ「クー クラックス クラン」の眞相を摘發しつゝありて、從來暗黑の裡に蠢動せる秘密結社の亂暴狼藉と不當利得とを遺憾なく曝露し居れるもの〻如じ。該團は千九百十五年十月二十六日曾てジョージア州ラニア大學に於て米國南部史を講じ若くはメソヂストの布敎宣傳者たりしウヰリアム ジェー シモンズなる者に依りて創立せられたるが千九百十六年七月一日同州フルトン郡に於て社名を登錄したるものにして現在社員は五十万人に達し四十五州に亘りて其同志を擁し今や到所に惡感化を與へ漸く一部社會の平和を攪亂するのみならず巨額の寄附金を收受して異常の不當利得を貪りつゝある事實は吾人をして徐ろに綾部の大本敎を聯想せしむるものあり。平生自由平等の思想を尊重し博愛寬容を標榜しつゝある米人が斯の如き愚劣にして低級なる秘密結社の存在を默過し居るは寧ろ吾人の怪訝に堪へざる所にして動もすれば文明の精華を誇らむとする米國の一大恥辱なりと謂はざるべからず。

白衣覆面團は全米國主義を惡用して排獨太人、排加特力敎、排外人の偏狹、頑陋の思想を米人中に皷吹するのみならず巧みに南部及び西部人の排外的感情を捕へ其趨勢に乘じて多數の社員を包擁し、愛國を標榜して私利を營むに急なるの餘り種々の狡智と策とを弄し儼存する法律を無視して「隱れたる帝國」の名の下にシムモンズ氏自ら皇帝と僭稱するに至りしは誇大妄想狂と詐偽橫領とを併有するの概ありと云ふべきなり。

思ふに世界大戰以降米人の思想も亦頗りに動搖し、自由、公正の意義を沒却して或は過敎化し或は尙武化し來りて頗る中庸を失するの危機に逢着したるが、彼の「クー クラックス クラン」の如き反動的思想の出現せるに奇貨措くべしとなし、輕噪突飛の徒を驅りて一團を形成するに外ならず。結社の目的、本領を適正の方面に善導するにあらざれば幾何ならずして煙散霧消すべきは吾人の明言を憚らざる所なり。然れ共其橫行濶步を傍觀して無辜の良民を威嚇せしむるは疑もなく米國文明の恥辱なるに顧み、各方面の輿論を喚起すると共に當路者に對しては直ちに機宜の措置を執らむことを勸告せざる能はざる也。

破天荒の範を垂れて東宮殿下の御演說

日比谷公園に於ける歡迎會

本社東京特電（日本電報通信社發）

皇太子裕仁親王殿下には朝來降雨强烈なりしにも拘らず御豫定の如く明治神宮に參拜あらせられ明治大帝の靈前に奉告式を擧げ給ひたるが、幸にして天氣快晴となり、神宮御參拜後直に日比谷公園に於ける東京市主催の歡迎會に臺臨あり、簡潔なる一場の演說を試み給ひ『市民の熱烈なる歡迎は滿足の至りにして特に東京市が諸般施設の改善に關する講究に基き漸次好成績を擧げて市民の幸福、帝都の殷盛を增進せんことを希望す』と述べ給ひたるが音吐朗々として御態度頗る豁達にあらせられ塲內隈なく響き亘り市民崇敬の標的となり給へり＝八日發

阿片事件に關聯して原首相の喚問要求

政友會選擧運動資源の暗影

大連に於ける阿片密賣不當利得橫領事件の公判は非常の注目を惹きつゝあるが、本日公判廷に於て檢察官は政友會總裁たる原敬氏を證人として喚問するの必要を論じたるが其理由とする所は該阿片事件に依り得たる橫領金を政友會の選擧費用に使用したる事實あるに顧み責任者たる總裁喚問の必要ありと云ふに在りしも合議の上判事は檢察官の請求を拒否したり＝六日發

山東還附基礎條件の梗概

小幡駐支公使より支那に提示せる山東還附條件の概要は

〔一〕日本は膠洲灣租借及び中立地帶權利を支那に還附する事、

〔二〕支那に於て租借地全部を開放せば日本は專管又は共同居留地要求を撤回する事、〔三〕租借地內に於ける事業請負等の權利を放棄する事、〔四〕山東鐵道及び沿線鑛山は之れを日支合辦として經營する事、〔五〕靑島稅關は獨逸租借時代より支那稅關たりし事を明白にする事、〔六〕山東鐵道延長線は新借款團にて引受くる事、〔七〕支那巡警隊の組織と共に日本兵を撤退する事、〔八〕山東は商業地として外國人居住の爲め開放する事等にして右は米國より山東問題を華府會議以前に於て解決する樣希望し來りたるより日本にて斯く提案せる次第なり＝八日發

加藤海相全權任命と認諾

加藤海相は遂に華府會議全權たる事を承諾せり。右にて帝國全權は內田外相、加藤海相、幣原駐米大使、林駐英大使の四名と決定す、尙外務隨員としては松平恒雄氏に代り芳澤謙吉氏、山川端夫氏同行渡米すべく陸軍代表は田中國重中將と確定したり＝八日發

山東問題と華府極東會議

山東問題交涉は既報の如く小幡駐支公使より支那に對し解決基礎條件を提示したるが同公使は若し支那にして聽かざる時は帝國は華府會議に於て日本の態度を聲明せんと云へり＝七日發

前電本月三日所報山東還附條件今日支那に提示し同時に米國にも內示したるに米國は支那に對し交涉開始を勸告する模樣なり＝七日發

齊多政府通商開始案提出

既報の如く帝國政府は西比利亞撤兵、北樺太租借權及び通商開始問題等は齊多政府承認迄は目下開會中の大連會議には提出せざる方針なりしが齊多政府代表委員より今日通商開始案を提出したり＝七日發

首席全權特使內田外相說

華府會議首席及び各全權代表の詮衡に就きては依然未確定なれども今日國民新聞は逸早くも內田外相首席全權たるに決定し林駐英大使幣原駐米大使の全權は確定し石井駐佛大使辭退せる結果加藤海相に全權內交涉中なりと報じたるが一方東京日日新聞は海相加藤友三郎氏は首席代表たるべしと傳へ居れり、尙日本委員は九月三十日橫濱出發の香取丸、十月　日のコレア丸及び十月十五日の鹿島丸に分乘して渡米する豫定なり＝七日發

實業團續々外遊を企畫す

團琢磨氏を團長とする實業團は近々歐洲視察の途に就く可く又澁澤子を團長とする實業團も今秋渡米し必要に應じては華府會議に意見を提出すべし＝七日發

佛國公債一億借換行惱み

八月二十四日附にて報じたる佛國公債一億圓借換に就き小池藤本ビルブローカー、野村三銀行の假契約に對し橫濱正金銀行は支拂代理者たる事を拒絕したるが井上日銀總裁も居中調訂の余地なしと稱し居れり＝七日發

極東關係重要電報

日本の輿論は樂觀に傾く

華府會議に對する日本の輿論は最近漸く樂觀的となりつゝあるもの〻如し、日本が始めて大統領ハアディング氏の提唱を接手せる時は餘りに其意外なるに、驚を喫したるのみにして何等指導的言論なく隨て意見は區々に亘り居たる爲め米國提唱の動機に對する疑惑と不信賴との觀念に滿ちつゝありき、然れ共今や各新聞紙は其論調を一變し寧ろ建設的提案を試み若くは批判を爲す態度を執るに至りたり。大部分の新聞は會議の公開を主張し、日本は秘密外交よりは自由開放にして且つ卒直なる論議を爲すことに依りて利益する所多かるべしと論じつゝあり

軍閥者流の勢力は漸次失墜し

彼等の間に於ける意見も亦一致せざるの風あり、日本に於ける[illegible]軍閥派の重鎭と稱せられ居たる前陸相田中義一大將の如きも今次の軍備制限會議に對し贊同の意見を抱持し居り、陸軍部內に於ける排外分子の勢力は從來の如く多大ならず反て協調を欲するの傾向は悅ぶべき現象なり＝東京七日發

華府會議豫備商議開始說

軍備制限及び極東太平洋會議に關する豫備會議說は華府國務省其他に依りて屢々否定說を傳へられたるが倫敦タイムス紙は確かなる筋より蒐集せる報道なりとて華府會議上程議案の豫備商議近々倫敦に於て開催せらる可しと報じたるが同紙は上程議案の基礎條件の作成頗る進捗し今や關係諸國代表者の間に於て非公式商議を開始するに到りたれば各國代表者は最近に於て先づ軍備制限に關する適確なる內交涉を始む可く尠く共日本全權代表の渡米以前に於て該商議を終了すべしと云ふ＝倫敦八日發

八六艦隊最少限度と是認

東京各新聞は海軍部內の權威は帝國が華府會議に於て積極的軍備縮少案を主張せん事を要望し居る旨を報じ居れるが右積極的縮少案は若し英米兩國にして眞に軍備縮少を實行する擧に出でなば、日本は國防本位に基礎を置きて現在の八々艦隊計畫を縮少して戰鬪艦八隻巡洋艦六隻を主力とする八六艦隊となすべしと云ふにありて東京朝日新聞は帝國海軍代表は華府會議に於て極力米國の太平洋諸島要塞撤廢を力說し且つ米國の現在海軍擴張計畫の中止を要求すべしと報じたり＝東京六日發

孫逸仙南方代表出席要求

廣東政府總統孫逸仙氏は今回列强諸國に對して宣言書を發し極東の安定は支那が外國政府の制肘を脫せざる限り實現せざる可しとて大隈內閣當時日本より提出せる二十一ヶ條要求及び日支密約を初め各種租借權並に聯合借款を攻擊し北京總統徐世昌氏は日本の傀儡にして南方廣東政府の代表が出席せざるに於ては華府會議にて如何なる支那關係問題を議定すると雖も南方諸省は其有効を承認せずと力說せり＝廣東七日發

米代表四名

ルート氏參列

軍備制限並に極東太平洋問題華府會議米國代表は國務卿チャールス ヒユーズ氏、上院議員ロッジ、民主黨上院議員アンダーウッドの三名は既に確定し居りしが昨日前國務卿ルート氏は白堊館にハーディング大統領を訪問し更らに國務省に於てヒユーズ氏と該會議に關し密議する所あり同氏が代表の一名として參列すべきは更らに疑問の餘地なく正式任命は多分明日を以て發表せらるべし＝華府九日發

英愛平和來

英國提唱承認

愛蘭獨立黨の覆答に對し蘇格蘭インヴァスに於て內閣會議を開きたる首相ロイド ジョージ氏は本日バアトン氏を通じて英國政府の確答を與へ共和政府の樹立を容認せざるも英領として自主權を賦與すべしと言明し若し同意ならば本月二十日を以て更らにデヴアレラ氏等委員と會見して細目を協定せむと交涉したるに對し獨立黨一派は直ちに首領會議を開き贊否を決する筈なるが結局英國の主張を容れ圓滿に解決すべし＝ダブリン九日

帝國練習艦隊と布哇に於ける歡迎

旗艦八雲は出雲と共に九月三日雄姿をホノルルに示す

本紙既報の如く八月二十日橫須賀を解纜せる帝國海軍練習艦隊は旗艦八雲を先頭に出雲艦之に次ぎ順路太平洋の紫瀾を蹴破して本月三日ホノルル港に投錨したるが、同地に於ては夙に在留邦人の歡迎委員會組織せられ委員長にはホノルルの長老尾崎三七氏、副委員長には商業會議所會頭山本赫郎氏を推し、委員としては本願寺布敎師今村惠猛、醫師毛利伊賀、日布時事社長相賀安太郎、布哇報知社長牧野金三郎、牧師奥村多喜衛、堀貞實業の布哇社々長當山哲夫、住田代藏其他の有力者數十名を選任し各種の準備を整へたるが今參考の爲めに歡迎方法の一班を紹介せむに第一

常盤公園にて

司令官齋藤半六中將を始め博忠王、朝融王の二皇族殿下、艦長以下將校、士官候補生二百五十九名を招待して盛大なる園遊會を催し更らに一行の爲めに臨時特別列車を仕立てゝワイパフ耕地に案內し歸途イヴィリー鳳梨罐詰工場を觀覽に供し、一面同地の事情を講演說明し、紀念寫眞の撮影、乘組水兵に對しては繪端書一組を贈り二日間に分ちて旭劇場の活動寫眞を觀覽に供し茶菓の饗應あり、水兵の市中見物には青年會員有志案內の任に當るに決したり、なほ今回は伏見宮博恭王第二子華頂宮博忠王及び久邇宮邦彥王殿下第一子久邇宮朝融王の二殿下御分乘あり皇族が遠洋航海の途に就かせらるゝは今回を以て嚆矢とすべし

斯くして

若き海の猛者

を滿載せる練習艦隊は來る十一日ホノルルを拔錨、本月廿日若くは二十一日南加サンデヤゴに入港同二十六日頃同港解纜、十月九日巴奈馬に着、十五日コロンに向ひ十月十九日コロン拔錨二十八日紐育に着すべき豫定なるが從來は單に甲版部士官候補生のみを遠洋航海練習艦隊に收容したるも今次は前例を破りて機關候補生並に主計候補生をも收容し全部青年士官候補生の養成を完全ならしめむとせる次第なり。練習艦隊の紐育滯留は約十一日にして夫より太西洋を橫斷してアゾレーに出でチャタム、ハーブルよりジブラルター、に至り同地にて正月を迎へ地中海を經由して來年四月橫須賀に歸航すべく乘組總員千三百二十八名にして、航海哩數二万六千四百三十四浬に達する長航海なるが當地にては來る十二日海軍監督所々長後藤兼三大佐主催の午餐會あり紐育の重立ちたる人々數十名を招待して歡迎に關する懇話會を開き官民協力して歡迎の實を擧ぐるに努力すべき意嚮なる由なり。當地在留邦人一同は既に昨夏春日艦歡迎の經驗もあり旁々遠來の客に滿足を與ふる樣誠意を披瀝して歡迎すべきも尚ほ種々の私見を有する向は投稿せられたく本紙は特に餘白を割きて各方面の意見を徵せむと欲す

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾帝國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

◇論文課題◇ 候補生諸君に望む

◇審查委員◇
海軍監督事務所長 海軍機關大佐 後藤兼三氏
住友出張所支配人 法學士 今村幸男氏

◇賞金◇ 一等 金參拾弗、二等 金二拾弗、三等 金拾弗、

◇投稿條件◇ 論文は一行十四字詰二百五十行以內とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共字体は明瞭なるを要し締切を十月一日とす論文の取捨採點の方法等は都て全權を審查委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

最近日本通信

日本の小作農問題

經濟上及思想上の大變遷の影響を受けて出現した

近時各地に小作組合を設立するもの漸く多く最近農商務省が調査して見ると其やゝ永續的なもののみでも北海道外廿九府縣に亘つて二百廿九(一時的のものを合算すれば內務省の調査には四百以上あつた)組合員の數は二万數千人ある。今是を地方別年別目的等に從つて類別して見ると次の如くである。但し現存のもののみ。

一、小作人組合設立年別
(一)明治初年から卅年までに五個
(二)三十年から四十年までに廿二
(三)四十年から大正五年までに五十五
(四)大正五年から九年までに百五十二

二、小作人組合の地方別

岐阜	一四	愛知	一三
京都	一二	岡山	九
兵庫	六	新潟	六
群馬	六	山梨	六
愛媛	六	北海道	五
石川	五	福島	四
福井	四	香川	四
高知	四	栃木	三
秋田	三	島根	三
三重	二	靜岡	二
廣島	二	佐賀	二
東京	一	神奈川	一
滋賀	一	宮城	一
富山	一	鳥取	一
德島	一	大分	一

三、小作組合の目的別
(一)地主に對抗して小作條件の維持改善するを目的とするもの十七
(二)小作條件の維持改善及び農事改良發達を目的とするもの八十六
(三)小作地競爭の防止を目的とするもの十二
(四)農事の改良發達を目的とするもの七十六
(五)地主小作人間の協調及び農業の發達を目的とするもの三十六。

特に注 目に値するものは小作組合員が工業勞働組合員に比べて著く自覺の度を進めてゐる事で、中には强制的に加入させらるる者もあるが、大部分は民法上の組合契約と見らるべく任意の申し合せに依るので、目的を貫徹させる爲には組合員は善く一致團結する。例へば小作料の維持改善に就ても

(一) 地主が小作料を引上げ又は返地を要求する場合に小作人は單獨に交涉しない事
(二) 小作地を取り返された小作人に對して組合員は其人の同意無しには其土地を小作したり又は地主に賴まれて其地の農作に從はぬ事
(三) 小作條件に就き地主と衝突して土地を取り返された者あるとき組合員中土地の餘融を有する者は其を提供し及び積立金を支出して扶助する事
(四) 地主が小作人の要求を容れぬ場合は小作地を返還し組合員は絕對に其を小作せぬ事。及び地主が其を自作するときに其勞働に從事せぬ事
(五) 組合の契約又は決議に違反せるものには違約金を徵發し交際を斷絕する事

等の手段を取つて地主に對抗するから小作の紛擾は短くて一月長きは三四年に亘り普通三四個月だが、昨年の大豐作に依つて年末から今年に入つて米價大に下落し、小作人は肥料の買入れ其他に大なる苦痛を感ずるのみか生計は困難となるので小作料輕減や肥料買入金の支給等を地主に要求する者が續々出て來た爲に地主對小作人の紛爭が到る處に起りて (全前)

小作人が土地を地主に還すに及んだものが愛知縣下には六百九十三町歩、長崎縣下に五百七十八町歩を筆頭に神奈川縣に百六十六町、埼玉縣に百十二町、岐阜縣に九十六町、靜岡縣に七十三町、兵庫縣に六十二町、栃木縣に七十九町を見るに至り、其他秋田、岡山、大阪、石川、鳥取の諸府縣に少しづゝあり、今日に至るも猶ほ返還地の大部分は耕作されずにあると云ふ有樣である。斯く本年に於ける地主對小作人の紛爭甚だしきに加へて米價の低康なるは一層小作人の耕作の熱心を奪ひ、施肥量の如きも昨年は一昨年に比して全國平均二割を減じ、本年は更に又昨年よりも二割を減じて居る農家が農作に熱心なると否とは收獲上に大なる違ひがあり、昨年の如きは天候敢て適順といふに非ず施肥量に於いて尚ほ二割を減じたるにも拘はらず米價貴の好況を望みつゝ熱心に耕耘に從事したゝんだから當局の豫想外なる實に空前の增收を示されたのである。之と反對に本年に於ける一般耕作者不熱心の現象は大に憂ふべき事であると農商務省では過般來諸般の調査を爲せる結果至急

小作法 を制定して小作料の公平を計り、地主の覺醒を促し、小作人及び農業勞働者を保護し、一面農業發達の爲に自作農創成施設、農業金融機關の設備等を順次に實現すべく決定したと云ふ事である。今全國小作人の數は農家總戶數の二割八分で百五十六萬人あり、自作兼小作人が四割で二百二十五万人の多き數であるが、耕作地積から見ると農家の三割六歩は五段未滿、六割九分は一町未滿の狀態だが小作人が地主へ拂ふ小作料は田二段(二毛作)全國五年平均米實收額(中田)二石二升三合に對し一石二斗三升八合で小作人の所得は一段歩に就き七斗九升五合であり而も一段歩の施肥料米四斗に償すれば殘る處四斗に足らと云ふ始末である。

赤露の新經濟政策【三】

エヌ ブハーリン

工場には勞働階級の不純分子が殘つてゐる。無產階級の崩壞是が勞働階級の社會的危機である。經濟的に農民は勞働階級よりも比較的安定の地位にある。卽ち特典階級である。彼等はそれ自身これ迄よりも一層强固なるを感じて居る。そこには他の第二義的原因もある。農民は軍隊に於て良き訓練を受けてゐる彼等が軍隊から歸還すれば知識に於ても道德に於ても前よりは高い地平線の上に置かれてゐる今や彼等は政治をも善く了解する。彼等は言ふ『吾人は優越せる勢力である。他の階級が吾々を惡戲小僧扱ひにするを許さない。吾々は勞働者を養ふ。然し吾々は其權利を主張するに躊躇しない』而して戰爭が終るや農民は直に彼等の要求を提示した彼等は自由取引の支持者であり社會主義の經濟的强制執行に反對した。其要求は西比利亞各地農民の蜂起となつて顯はれた。彼等の眼には經濟狀態の政治的解決を以て『ボルシヴイキーに贊成し、共產主義に反對』の標語の內に含まれてゐる。初めは是は非常に矛盾してる樣に感せられるが、その標語は聰明な說明に裏書されてゐる。ボルシヴイキーは地主から土地を奪つて農民に與へ何物をも要求しなかつた。其後吾等は農民に何物をも與へず、過剩生產物を奪つて共產主義を說いた。故に彼等は共產主義に反對である。第二の標語は『自由取引』である。第三は『非政黨ソヴイエット擁護政黨獨裁に反對』であつた。共產主義者の或者でさへ階級は頭腦があつて初めて政治を行ふことが可能であり、其頭腦は政黨である事を理解しないのだから吾々は容易に農民が此思想を捕捉する事のできないのを諒解する。無產階級はそれ故に彼等の宣言する如く、それと同樣の考察をするのが必要である。勞働者の間にさへ農民と同樣の標語が行はれてゐる。斯して無產階級々農民との均衡が破壞された誤解は無產階級獨裁の全制度を威嚇した。此危機はクロンスタットの暴動に於て表現を見た。此暴動は白衞軍本部の使嗾に由るものであるが、要するに社會主義に反對する小ブルジワーの反抗である。水兵は小ブルジワー分子の濃厚なるウクレーナ農民の子供が多い。彼等はツアーリズムに反對であるが共產主義には少しの同情も持たぬ。水兵が休暇歸還中此農民の思想に感染された。これがクロンスタット革命の原因である。吾々は全力を以つて動員と暴動を鎭壓して勝利は得たが多くの同志を喪つた。而して勝利は此問題を解決する事ができなかつた。然し如何にしても吾々の支持しなければならぬ處の原則がある。是れ卽ち無產階級の獨裁である。國家機能が吾人の手の握られてる間は吾々の欲する方面へ導く事ができる。吾々は政治的讓步を阻止せんが爲に經濟的讓步をするのである。是等の讓步は獨裁政治の階級的特徵を變化するものでは無い。吾人は前記の觀察から經濟的困難は生產增加の刺戟を欠くに外ならぬと云ふ結論に到達した。其刺戟として强制徵發の代りに物品徵稅を以てしたのである。農民はより多く生產すればより多く納附すると共により多く貯藏するの可能なるを知る此提議が我黨大會に上程されるや耕地は一九一六年若くは一九一五年のそれに劣らぬに至つた吾人は平和な農民と食物とを要する。農民が資本家になる迄には全世紀を要する。主要產業は吾人の統御の下に置かれてある吾々は徐かに露國の經濟狀態を回復させるであらう。リヴイの如き日和見主義者は言ふ『ボルシヴイキーは農民に讓步した』と、然し吾々はソヴイエット制度を保持せんが爲に讓步したのである。彼等は資本主義を支持せんが爲に讓步して居るのである。【完】

本社東京特電(日本電報通信社發)

國債十五日發行

前電所報五步利附國庫債券五千万円は來る十五日に發行と決せり。尚ほ大藏省にては十年度豫算に計上せる軍事公債一億一千万円、調節事業公債八百五十万円、鐵道公債六千万円を逐次發行すべし

株式騰貴の原因

先日來株式活躍せるが原因は各銀行が遊資を此方面に利用せるにあり【以上六日發】

郵船社員の更迭

郵船會社員の更迭あり上海副支店長石原貞次郎氏は甲谷陀支店長心得に橫濱副支店長齊藤武夫氏は倫敦副支店長としてリヴァプール在勤となりたり

大藏省證券發行

大藏省は銀行遊資調節のため近く大藏省證券を發行すべし

東京物價小高し

日本銀行の調査に據れば八月中の東京の物價は平均指數二百六十三ポイント五二に前月より一分二厘四毛上れり

民間貸出高減少

日本銀行の民間貸出し高は六千九十一万八千円に減せり

九月初定期市場

生糸 活氣薄百四十五円八十錢
綿糸 落着き二百八十二円十錢
株式界は一體に賣人氣殺倒し郵船四円四十錢安、百三十七円四十錢 鐘紡十八円十錢安、三百七十四円九十錢 東株六円五十錢安、百五十三円なり【以上七日發】

加藤海相首席說

今日東京各新紙は華府會議の主題は海軍問題なれば加藤海相首席全權たらんと報じ埴原次官同行すべく不在中は松井慶四郎男外務次官代理たるべしと【八日發】

舟遊會

例年の通り來る九月十八日(晴雨に拘らず)ハドソン河上ベアマウンテインに舟遊會擧行致候。本年は特にハドソンネビゲーション會社持オンテオラ号を借入れ、船の往復には福引の外舞踏の競技黑人音樂隊白人音樂隊の奏樂あり、陸上にては各種の運動競技を賑々しく擧行致し候間御誘合せ御來會被下度右廣告候也

一、乘船 バッタリー第一棧橋 午前九時 西百三十二丁目棧橋 九時四十分
一、切符 各商社、團體、旅館 本育事務所にあり

紐育日本人會

犯罪増加の防止は【一】

罪跡の隠蔽を排して公開し　上流人士の道念頽廢を改善

過去三年間に米國に於ける犯罪率の増加は非常なもので、輿論は當局の無能を攻撃して居るが、警察の統領連は其事實を否定して、新聞の煽動的記事が民衆を欺いて居るのだと言つて居る。尤も政黨の優勢の處ではそれを最少限度に公表し、無勢力の所では誇大に言ひ振らして居る。そこで公平に事實を考察して犯罪防止の結論を探して見やう。第一に大都會殊に

紐育の警官連

が一番罪跡を隠蔽すると云ふ評判である。當局の説明は、罪跡を公表すると犯人逮捕の妨げとなると云ふのであるが、新聞が彼等の罪業を記載しないから安全だと云ふ様に思はせやうとしても、そんな古い手に犯人は乗らない。當局や新聞が沈默して居ると却つて犯人を用心深くさせる。新聞が犯人捕縛に助勢してる事は警官が考へてる以上の効果を示して居る。

罪跡隠蔽の古

い慣例に囚はれて居るから今では犯罪防止の手段を伺うしたらいゝかと迷路を辿つて居る様な有様である。第二に戰爭前の千九百十三年に當國に於ける大保險會社三十が財産保護に對する色々な契約に向つて拂ひ出した金額は三十四万弗許りであつたが、千九百二十年には千九百万弗拂つて居て四十割の増加である。被保險人も増しては居るが、この

巨額の拂出し

に比較してそれが原因とはなつてゐない。第三に是等の保險會社は保險率引上げを強制されて或會社の如きは十割も上げてゐる。其上に保險金拂渡しの規則が段々面倒になつてきた。第四に暴行、殺人等の犯人が増加してきた。是迄人口十万に對して此種の犯罪は英國より米國の方が十倍も多かつたのが益々殖ゑる傾きがある。と云つて財産に對する犯罪が減りもせず

竊盗詐欺放火

なども頻々として起つてくる。第五に或大きな保險會社の統計に依ると、戰爭前は火災一に對して盗難三の割合だつたが去年は火災一に對して盗難七になつてゐる。第六に公衆は過去二年間に贋會社や詐欺株劵の爲に十億弗の金を掠奪されてる。當地檢事局の調べに依ると千九百十九年に紐育市だけで詐欺株に掛つて損失したのが

五億弗もある

第七に米國の歴史上最も多額な犯罪は此三年間に勃發してゐる。ニユージャアジ州のハドソンカウンテイで汽車荷物の紛失が三千五百万弗、紐育港の荷物船盗難が二千五百万弗、ウォール街の株券掠奪が五百万弗、トレード郵便物のホールドアップが百万弗、同じくシカゴ其他を合して三十八万弗、此外に寶玉類の盗まれたのが少なからぬ金額に上る。第八に

銀行手形詐欺

が去年だけで五千万弗。是は千九百十三年頃には此四分の一であつた。第九に當國で一番大きな証券會社の社長ジョーイス氏の言に依ると、同會社が昨年中に盗まれた金額が一億弗で此損失は千九百十四年の十倍になつてゐると。最後に投獄された罪人の激増で、法律の改定刑罰の重科で大騒ぎをしてゐる事である。以上の事實は最近の犯罪數増加を証明するが

禁酒法違反の

罪科は是に含まれて無いが、是も十万件以上もある。そこで此犯罪増加の原因と其防止の方法とを攻究して見やう。多くの人は戰爭の結果だと言つてゐる。從軍した血氣の青年が殺人の練習をして人命に對する敬虔の情薄らぎ、良心の痲痺した事が違法行爲に誘ふのだと思つてゐる是に對して軍隊や愛國團の連中は極力反對し、重大犯罪に關聯して逮捕された

違法者の多く

は從軍もしなければ軍隊教練も受けてゐない者である實證があるではないかと言つてる。兵士に就ては藁で造つた人形を突いてた者も實戰に參加して敵を殺したものも同様に氣は荒くなつてる様に考へられるが、精神的には人命に對する畏敬の念を固持してゐる。又戰爭の慘劇である都市の破壊や人道無視の有様を讀んだものも、實際に目撃したものも、幾らか神聖なる生活に對する

尊敬の念が少

なくなるのは同じ程度である。要するに戰爭の直接の心理的結果は犯罪の一小部分に影響してゐるに過ぎない。然し現金と同價値の自由公債を不注意に取扱つて薄給の青年に持たせたり、巨額の債券を安全ならぬ所に置いたりして盗難に罹つたのを、自由公債を發行させた戰爭の結果だと言ふのは少し無理な論法である。戰爭中高給を取つた故に生活が贅澁になり、今急に減給されたからとて前の習慣を改めかねて罪を犯に至る、是も戰爭に原因して居ると云ふ。【續】

血球を調べ

親子で無い證據

人類の血液の中にある血球の形が万人悉く異り、唯肉親の間のみが同じであると云ふ推定の上に、できるだけ多くの人の血液を取つて是を證據立てやうと九州帝國大學醫學部の教授醫學博士高山正雄氏が『血液の提供者へは一グラムに就て金十円を贈る』と公表してから、博士の許へ學術研究のためにと言つて血液提供を申込む者が續々ある博士は一人一人健康診斷をした上七八名の血を採つて研究し、更に最近親子だと言つてゐる人々三人に就て研究した處が其等の人々は親子で無いと云ふ事が判つて驚かしたと云ふ事實があるが、愈々是に依て殺人事件などの場合着物に附いた血液に因つて眞の犯人を斷定する事ができる事になつた。又子供爭奪の訴訟などには血液から眞の親子干繋を見出す事ができる譯である。是に就て高山博士は『血液の材料を得る事は刑事法に觸れない範圍で研究を續けて居るが多人數の血を實驗にかけてやゝ理想に近い結果を得た親子の血が同じであるとすれば、近親の間に於ては、更に遠く遡つて同民族に於ては祖先を同じくして居るのであるから、やはり皆同じ血を持つて居る譯ではあるまいかとの疑が起るが、近親に就ては尚々研究を遂げなければならぬが、事實に於て同民族だと云つても血は同じで無いのである。血を類別してエー、ビー、エービー、零の四つとするが、例へば同じエーの中にでも又細かい点に於て千差万別があるのである』と語つた。

季節御料理

バスの山淑和へ

シーバスの身をこそげとり摺鉢の中でよくすり、是にブレッドの柔かい處を一寸水に浸して濕り氣をつけたものを加へ、交せ合せ卵を入れ、塩と胡椒とで味をつける。それに玉葱をすつた汁を入れよく攪きまぜて置く。鍋に湯を沸かし少し鹽を入れ、此中に右の材料を匙に掬つて入れ浮き上つた處をすくひ出す。ホースラディシをよく摺つたのを鹽と砂糖と酢とで味をつけ、此中へ茹でたバスの身を入れて和せて食べる。



「紐育」は近來面白く讀んでゐます、墨繪の襖の座敷でビー嬢と語つたり、月澄む宵にエス嬢と戀をなさるワイさんは如何んな御方でせう一度御目に掛つて見たいわ（夢見る女）▼宿屋の滅亡凋落を好ます、正當なる營業により益々榮ゐる事を望む。唯切望する要点は昨年物價最高の當宿料を上げたから、今年物價が下つたから宿料をも下げたら如何と言ふにあり。字句の修正を要する雜言、失言、瓦斯代其他の間違つた報告等を要せず（勞人）▼東洋のメリーさん自動車の怪我は治りましたか僕は非常に心配です（惚れた人）▼『私しや大嶋御神火育ち胸に焚く火は絶ねやせぬハイト〳〵』などゝ夜明けの明星が光るまで親不孝聲を出して居るのを聞いたが少し謹んだが善かろう（注意生）▼今度天狗大會を開いて自信のある連中が一藝づゝ持ち出して不景氣風を吹き飛ばしたいと思ふが贊成者はありませんか（發起人）▼『船底の夢は破れて鳴く濱千鳥寒いぢやないかい浪の上』松前節の抒情詩艦の音の淋し味を聞かざる事十有八年秋風破窓を見舞ふの時古郷を想ふ戀々の情止み難きものあり（遊子）

紐育

新聞社を巡り

忙中漢

二十頁四つ折りの夕刊サンが重り合つて針金のエスカレータアを傳はり、地下室の工場から階上の配達部へ徐々と流れる。この新聞幾万部の連續が漣を起す小川は四筋五筋ある。

流れの源は印刷機の巨巖で、囂々の響を發し、白紙の流れをインキに染めて吐き出す瀧が川となる。

一波を掬つて擴げると、愛蘭問題や太平洋會議が浮び、強盗殺人事件が潛み、華やかなローマンスが映る。

全世界の『今日』を一波に籠めて二十万波が市の内外に撒布されると、家庭や倶樂部で噂の巨濤となつて喧噪を極める。

色彩の美しさが眼を幻惑するマツトとゼツフが踊つて居る、長短の二人が窓から飛び出す、日曜の附録を刷つて居るのである、黄色の次に赤が染まり、赤の上に青が載る、色から色に移る間に油のローラーを通じて色止めされる。

シユーガチヤンと音がする、ステロタイプの凹板を水蒸氣で乾して居る。

『一頁の版が活字場から來てから、ステロタイプに作り上げ印刷機に箝め込むで今日は六分かゝつたが昨日は五分廿秒だつた』と工場長が説明する。最初の頁から次の頁が出來上がる時間の差は一分である、二十頁を完成するには三十五分から四十分である。

カチ、チキ〳〵、カチ、電波の響が間斷なく起る。タイムス社の電信室である、發信受信の音の間にタイプライターのカチ〳〵とミメオグラフのスウ〳〵が混じる。

壁に國別のフワイルがある、『昨日の閣議に於て原首相曰く云々』とミメオグラフで刷れた紙が『ジヤパン』と書いてある處に刺さる。『昨夕デブリンに暴動起り死傷八名云々』が『イングランド』の處に下がる。『紐育の何孃が伊國の伯爵某氏と巴里に於て結婚せり』と『フランス』の處に懸る。

此室にデスクを借りてる外國の特派員連は此電報を見て發信機を打つて居る。

隣の小さな室にも電信機とタイプライターと接續した受信機がある、カチ〳〵の響に連れて印刷された紙が流れ出る、野球のスコアがある、シカゴから通信して居る、五對六でジヤイアントが勝つて居る、文章が續くミユーゼルの二壘打がケリーを生還させたと讀まれる。

藥の臭が鼻を刺撃する、銅版の丸棒に腐蝕劑を流し掛けてる仕上つた此棒が印刷機に掛ると日曜附録のオートグラビアが刷り出される、女優の美しい顔も清水の笑窪もセピヤ色に輝く。

其日〳〵の出來事を最も迅速に公衆に傳へ、喜ばしたり泣かしたり笑はしたり考へさしたり驚かしたりする新聞製作の就働員は、廣告の受附を除き皆默々として働いて居る、一秒の隙も無い引締つた偉大な力の作物は世間へ出て爆發する。

和氣室に滿ちたる 日米庭球家の盛宴

庭球界の巨星は呉越卓を圍むで互にデ盃爭霸戰を偲ぶ

庭球の國際的價値を躍進せしめたのは蓋し本年フォレストヒルに於ける日米のデヴキス盃爭霸戰に若くものはあるまい。斯界の新參を以て目せられてゐた日本は多幸にも熊谷、清水二名手を有しつゝあつた爲めに印度、濠洲の代表選手を一蹴して遂にチャレンジラウンドに出動したのであつて米國側殊に頑者庭球中毒に罹つゝ神經衰弱になつたと謂はれたティルデン君を始めジョンストン、ウキリアムス、ワシバアン等の勇將も日本に對しては緊褌一番を要すると感じたのである。日本は惜しい角力に負けた心持がするけれ共熊谷君とティルデン君の對戰の如きは近き未來に年寄にならうとする大關の角力に似た點があり、ジョンストン君對清水君のは元氣旺盛の張出横綱と新進の小結とが眞劍に闘つた樣子が見れる、

日米の庭球戰が了つた翌夜庭球團の世話役拍尾誠一郎君及熊谷、清水二選手の主催で近來稀有の愉快な盛宴がホテルビルトモアに張られたのであつた。當夜は米國庭球協會々頭マーリック氏は勿論審判委員協會の有力者及びジョンストン、ウキリアムス、ワシバアン、デヴキスの米國名手、濠洲代表選手アンダーソン、タッド、ホウキイスの諸君を初め佛國庭球協會副會頭でレングレン孃の支配人たるデジョーヂス氏、丁抹の庭球團長テグナア氏、英國唯一の庭球批評家なるメヤース氏、トリビューン紙運動部主任記者ホウソン氏等數十名に達し、邦人側にては主人役の外、三井物産よりは三井、田島支配人、伊藤吉田、山崎、三保の諸氏、三菱よりは山口、長沼の兩支配人、小松、海老原の二氏等出席し、陪賓としては新井米男、村井保固、地主延之助、柏木秀茂、柏萬次郎、小林又七郎、皆川多三郎永池長治、西春彥、後藤大佐、今村幸男、荒木正治郎、山崎健之烝其他數氏も參會した。接見室で

双互紹介が始まつ盛に握手の交換が行はれ、食堂が開かれる前から和氣室に滿ち三々伍々互に歡談頗る喧しく、田島支配人は其間を縫ひつゝ斡旋大に力めて居る。八時一同卓に着きシガーの紫煙が濃くなつた九時頃に柏尾君が起つて一場の挨拶を述べる、聲は低いが意味は良く判る、『運動に國境無し』の一句でインターナショナリズムの氣分が高調され急霰の樣な拍手を浴びる。司會者に指名された庭球協會々頭マイリック氏は柏尾君に次で起つた。熊谷さ云はずに「イチー」と云はれる熊谷君の來米した當時の略史と米國の庭球界が如何に君を歡迎したかを述べてデヴキス盃戰の簡短な批評を試み最後に「シミー」の清水君に對する讚辭がある。夫から田島君の簡潔な演説があり、佛國を代表したデジョーヂス君が無器用乍らウキットに富むだ面白い演説をする。其他英國のゴルドン・ロー君、メヤース君、濠洲のビーチ君など各國庭球界の代表的人物がデヴキス盃爭霸戰に對する忌憚なき所見を陳べ、笑聲頻出、拍手相次いで起る。選手側では清水君が指名されて日本帝國のスポートマンライクな片鱗を仄かすウキリアムス君が之に應酬する。最後に前米國庭球協會々頭エデー君のコムプリメントがあつて閉會を告げたるは夜半、双互に外交的空お世辭を用ひず、完全な理解を遂げ孰れも衷心から愉快を感じつゝ惜しき袂を分つた。

名物の若松

江戸前の蒲燒と壽司も調理

紐育に於ける 江戸前料理の鼻祖は柳橋で有名な生稻の主人忠兵衛老人が聖路易博覽會閉會後紐育に來て廿二丁目邊に開業したのに起因する。生稻の分身『若松』は佐野德太郎同次郎の兄弟でマンハッタン街に看板を出した以來のことである、去年佐野兄弟が歐洲を經由して錦衣歸朝した跡を引受けたのが現代の主人公小阪忠之輔君である小阪君は美術家出身であるけれ共段々訊いて見ると十數年の昔夙に生稻忠兵衛翁に師事して江戸前料理の造詣淺からぬものがあるさうな、

若松の客間に 赤羽雪邦君の揮毫した千羽鶴と稚松の額繪がある、兩後集い來る顧客は千羽鶴の樣に仕出も忙いので手不足ださうだが小阪夫人は主人公の影に廻つて大に内助の功を樹てゝ居る。今度は愈々毎水曜蒲燒デーに、毎土曜お壽司デーと決定して迅速と美味とを兼備した江戸前の料理を專らに遣るさうだ。因に忠兵衛老人は七十餘歲の頽齡を信州に養ひ、前代の若松兄弟は二人揃つて蜜月旅行を函根地方に試みつゝある由近信があつたのは芽出度い。

委員長協議

諸般會務の打合

紐育日本人會にては曩に修正せられたる會則及び細則に準じ調査部並に共濟部に公務、商務、勞働、共濟、婦人等の委員會を設置したり、而して右各委員長協議會を去る七日高見副會長邸に於て開催したるに商務(田島)勞働(牛窪)婦人(山口)常務委員長の外、會館設置(廣瀬)會員募集(大島)圖書(高田)社會(關根)委員長、地主副會長、兒玉會計も出席し、高見副會長は一場の挨拶を試みて協議の趣旨を述べ角田書記長より分掌事項に關する説明あり、各自胸襟を開きて會務の打合を了し散會せるは十一時四十五分なりき。

野球準優戰

ダイクマンにて

紐育日會第二回野球準優勝戰=青年會對原合名=競技は武市に於ゝ擧行する豫定の處急に變更してダイクマ・ヲヴァルを選定し、本日午後二時より擧行する由、双方必勝の自信を有し居る模樣なる故頗る興味あるべしと好球連は噂し合へり。

清話會講演盛況

既報の如く清話會主催講演會は去る六日午後八時西百八丁目美以教會々舘に於て開催したり定刻山野夫人司會者として開會の辭を述べ、北里研究所員矢部專之助博士の歐洲各國婦人界に關する講話及び前田醫學士の瑞西の話と題する興味ある講話ありて十時半閉會したり、來聽者約五十名頗る盛況なりき。

英語夜校學開始

市内西百廿五丁目五番基督教青年會ハーレム支部英語夜學校は來る十月三日より秋季授業を開始すべく日本人及外國人の初學者並に高等科希望者に對しては毎週月水金曜の三回授業する由、入學希望者は此際至急同支部内米化部主任ジョン エムスチュワート氏宛にて登録せらるべし。

● 日會第三回理事會 來週火曜日午後八時より會館にて開催舟遊會、會館設置、練習艦隊歡迎の三要件に關し協議を遂ぐる由

● 田中舘愛橘博士 東大名譽敎授航空學の權威、去る三日サイシア號にて渡英

● 熊谷清水兩選手 庭球選手三菱社員熊谷一彌氏は十月中旬出發歸朝の豫定、同三井店員清水善造氏も同時に歸朝する由

● 熊崎總領事 前週來華府に出張中なりしが去る七日歸任

● 吉田信子孃 古倫比亞大學音樂部に於て研究中なりし處ウェルス女史同伴去る三十日出發歸朝の途に就きたり

● 大谷保氏 京都出版業者大谷仁兵衛氏令息、七日出發桑港經由大洋丸にて歸朝

● 境野來馬二師 東洋大學々長境野黃洋並に來馬琢道の兩師は去る六日來紐マジェスティックに投宿中なるが近々華府に赴き一旦歸紐の上歸朝の途に上る由

● 小林正直氏 三井物産取締役目下南部地方旅行中なるが愈々來る廿四日出帆のヲリムピック號に渡英する由

● 小林茂三郎氏 三井支店員、夫人同伴一兩日前歸朝

● 後藤一郎氏 高田商會支店員九日來紐

● 根鴻能隆氏 高田商會支店員九月廿日頃出發沙港經由伏見丸にて歸朝

● 宮崎敬介氏 大阪電燈會社重役、最近來紐

● 渡邊誠吾氏 華府會議東朝特派通信員、去る七日來紐十日出華の豫定

● 惠比壽屋開業宴 今回三國屋を引受けたる增山及若林の兩氏は鰻料理惠比壽屋を開業し、去る四日知友數十名を招待して披露宴を催したるが頗る盛會なりし由。

紐育會の發會式

東京特信

在紐諸君御近況如何に候哉伺上候、去る卅日在京の紐育人氣男菊池東陽、千本木正治、甲斐健一三氏並に小生發企となり日米ビルデング第六階日米華食堂に於て新たに紐育會を創立發會式を擧行仕候處出席者は丸山侃堂、片山禮三、三木健輔、中原斗一、伊與田清吾、長谷川長太郎、中鉢直綱、赤羽雪邦、金親正直、秋山眞澄大塚芳太郎、玉井伊兵衛、丸山幸作、佐野德太郎、同次郎塚田保夫、栗木脇三郎、松田大作、島川勉、久米武夫其他數十氏出席盛に怪氣焔を吐き、眞美なる友誼的關係を維持せむとの目的にて爾後屢々會合する樣決議致し候、右は頗る開放的會合に有之階級打破の先驅として大に活動致す考に御座候 早々拜具=八月四日=林生=

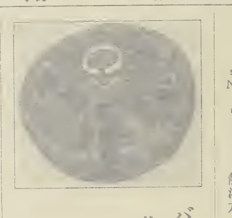
日曜說敎

▲紐育日本人敎會 題『信仰と行爲』 清水牧師

新報案内







Published and distributed under permit No. [illegible] authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times 紐育新報

VOL. 11, No. 759. WEDNESDAY, SEPTEMBER 14, 1921.

THE JAPANESE TIMES
5 S[illegible] Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates. 5c. a copy; $5.00 per year postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

半亡國民〔上〕

紐育新報

現下の支那が半亡國であり亦支那人が半亡國民であるの事實は政治的にも經濟的にも將た道德的にも殆んど議論の餘地を存して居らぬ。支那は中華民國と稱して東洋唯一の共和國であると標榜しつゝあるけれ共何處に共和の事實と精神とが顯はれて居るのであるか、北京政府は從來の惰勢に引き摺られて大總統を有し、內閣を有し、且つ上下兩院を有して居るが、政令は直隷省一帶にさへ行はれぬと云ふ慘鼻な狀態である。各省に督軍なるものが群雄割據して互に其勢力範圍と利權限度とを定めて居る。彼等は行政と兵馬の大權とを把持し、宛然專制君主の暴威を擅にしつゝあるので決して米國に於ける各州々知事の如きものではない。中央と地方との聯絡は更らにないのみでなく、二省若くは三省が或時は連衡して中央政府を威嚇し、或時は各自に凌轢して無意味な爭鬪を開始し、爭奪を敢行する。法典は未だ完成の域に達せず支離滅裂到底安じて居住民の生命と財產とを托するに足る組織は出來て居らぬ。

而も中央政府と地方政府との財政は交渉あつてなきが如く、苛斂誅求は國民の頭に不斷霰の樣に降るけれ共何等國民的活動を開始する機關も無く、亦經國濟民の誠意を以 國民的活動を促進する人物も輩出しない。東洋流に修辭は甚だ巧妙で激越な語調で悲歌慷慨するけれ共支那葬儀特有の『泣き男』式たるを免れぬ。國利民福を香餌として私腹を肥すに拔目のない支那の政治家、社會改革家、乃至財政家は有ゆる方面に國債を漁つて借款の性質が經濟であらうが、敎育であらうが、矢鱈に他の仕事と云ふよりは無意義な戰費や機密費に充當する。期限が來れば元利の償還は別問題として厚顏にも新借款の途を覓めむとする。三十六計逃ぐるに若かずてふ兵法を心得つゝある支那人は窮通自在此点に於ては蓋し天下一品である。

千九百十九年巴里會議と相前後して上海に開かれた南北講和會議は果して如何であつたか、何事を協定し、何事を整調したか、双互に確執頑迷の好典型を示したに過ぎぬ。斯の如くして所謂支那の憂國者先生は支那及び支那人を國際政局の笑柄たらしめながら『南北和議』と號し『宏襟快談』と云ひ徒らに誠意なき小田原評議を行ひ、國帑を空費したに外ならぬ。殊に支那の國際道德の低劣なるは恩に報ずるに讎を以てせる事例枚擧に遑なきに徵して明々白々である。以夷制夷政略の踏襲の如き彼等の最も得意とする所であつて、立國の大本を不誠意と無方針の上に築かむとする支那及び支那人は寧ろ自繩自縛の累を貽すに止まり一步一步亡國の深淵に墮しつゝあるのである。

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

鮮人總督府に爆彈を投ず

今朝十時某朝鮮人京城朝鮮總督府の二階に爆彈二箇を投じ一箇は爆發せざりしも他の一箇爆發し天井を貫きて階下事務室の机等を破壞したるが幸にして死傷者無し、齋藤總督は地方巡遊中にて不在なりき、但し犯人は未だ縛に就かず嚴重に搜索中なり＝十二日發

加藤海相全權代表確定乎

今朝報知新聞は華府會議帝國全權代表は加藤海相、幣原駐米大使、林駐英大使に確定したりと報じ且つ再三任命を擬せられたる田中義一大將は『俺れは行かぬ』と明言せりと傳へたり。尚陸軍側隨員は在華府原口初太郎少將を筆頭とし砲兵大佐荒城卓爾氏、騎兵中佐建川美次氏等にて海軍隨員は海軍大佐山梨勝之進氏、同上田良武氏、同末次信正氏と決定す＝十日發

下村宏氏朝日總務に就任

前臺灣總督府總務長官下村宏氏は朝日新聞社總務となり追つて村山龍平氏に更りて社長たる可く、來る二十一日天洋丸便にて歐米視察の途に就く筈＝十一日發

支那は山東直接交渉拒絕

支那外交總長顏惠慶氏は小幡公使より提示せる山東還附交渉開始に關しては各省一致して反對たるを理由として拒絕する旨を回答したり＝十二日發

大倉對川崎訴訟仲裁不調

大倉喜八郎男對川崎造船社長松方幸次郎氏の銑鐵代金訴訟事件は澁澤子、和田豐治氏、藤山雷太氏等にて仲裁奔走中當初無條件和解の約束に反し川崎側より種々の條件を提出したる爲め仲裁者手を引き再び法廷に於て爭ふ事となれり＝八日發

和田豐治氏と日支の提携

和田豐治氏は日華實業協會を代表し同協會の事業宣傳をなし日支兩國の官民四千名を同會々員に糾合して來年四月を期し同會の事業として商科大學を設立する計畫にて來る十二日出發朝鮮經由の上靑島、北京、天津、濟南、上海等を訪問する筈＝九日發

各社々債募集は稍不成績

盆、節季資金の地方出廻り多きと公私債發行續出したると一二銀行の警戒等ある爲め北海道拓殖銀行社債一千萬圓、勸業銀行社債一千五百万圓、阪神急行電鐵社債一千万圓、北海道炭鑛滊船會社々債六百万圓等孰れも賣行極めて不良なり＝九日發

北支那紡績業の急速發展

北支那に於ける紡績業近來著敷發展を遂げ其急速なる進步振りは頗る刮目すべきものあり現在運轉中のもの十万錘あり更らに年內に完成すべき分六万錘、明年完成の分九万錘あり。從來北支那の綿糸輸入額は一ケ年二十万梱なりしが近き將來に於ては自給の域に達す可く日本より輸出せらるゝ細糸も二三万梱の程度に減少すべきが日本輸出商は主として加工綿布に重きを置き三井物產會社其他にては支那紡績工場へ印度棉花を賣込運動中なり＝八日發

極東關係重要電報

二十一個條要求破棄せん

最近支那よりの報道に據れば帝國政府は一九一五年大隈內閣當時成立せる二十一個條中の數項を撤廢すべき模樣にて東京日日新聞は陸軍部內にては若し支那にして大連、旅順口、南滿洲の租借權九十九ケ年延長を華府會議開會に先ちて同意せば日本宜しく部分的撤回をなすべしと主張し居れるが華府軍備制限會議の結果日本が相當滿足の協定を收め得ば日本は結局北方及中部支那に於ける駐兵を撤退する意向を指示するものあると之れには支那が內部諸省の通商を解放する條件とすと傳へ居れり＝東京十日發

原首相出馬は依然未確定

華府會議首席全權として原首相自身出馬すべきや否やは依然未確定なるが首相の出華問題は主として英首相ロイド ジョージ氏及び佛首相ブリアン氏等の出席如何に由りて決定せらるべく若し原首相出席すると雖內政の關係上議會開會前に歸京するを要するが故に華府滯在は數週間に過ぎざるべしと稱せられ居れり叙上の關係にて原氏出馬せずとせば加藤海相首席全權として應酬し幣原米大使之れが外交顧問たるべきが一方には內田外相の全權說を固執する向きもあり万一外相出席せざる時は埴原次官全權代表の一員たらんとも稱せらる＝東京十日發

委任統治權と米國
飽迄戰捷利權分與を主張
ヤ島問題對日條約を希望

米國々務省は目下國際聯盟總會に附議せられつゝある委任統治權に關しては米國と首要聯合國日英佛伊四ケ國の間に於て各別個の條約を締結するを以て得策なりと信ずる旨を通告せりと發表したるが國務省にては國際聯盟にて米國の提案を承認せば直ちに統治權委任區域の開放政策を各關係國に要求すべくかくれが解決方法としては條約締結に依りて相互に伏在する凡ての誤解又は不合意を一掃せんと期待するものゝ如し。而して

◆米國は飽迄戰捷國

の一員として各國がヴエルサイユ條約に依りて享有したる利權は米國が該條約に調印せざると否とに不拘當然同等の利權を分讓さるべき資格ありと主張するにありて此点に關しては曩に國務卿ヒユーズ氏より各關係國に通牒を發して現に各國の考慮を求めつゝある所にしてハアディング內閣は其成立當時より對獨戰捷國の權利を主張保持し米國を無視したる委任統治權は斷然之れを承認せずと固執して利權の分與と迫りたるが

◆懸案中のヤツプ島

委任統治問題も其後國務卿ヒユーズ氏と幣原大使との間に於て交渉進捗しヤツプ島將來の管理並に同島經由電線問題等は圓滿解決の域に達したりとの報告あり旁々華府外交通の間には日米兩國政府は近日中ヤツプ島委任統治問題に含まれたる兩國の權利を確保する條約を締結すべしと觀測しつゝあり＝華府十日發

蘭氏を顧問
支那政府希望

支那政府は華盛頓會議に臨み前國務卿ロバート ランシング氏を顧問として極東及び太平洋問題會議を諮詢せむとの希望ある由なるが是れ蘭氏が巴里に於ける經驗を有し親支主義の巨頭なるに依る次第なるは勿論にして蘭氏は前駐支公使ラインシユ博士と共に支那の利益擁護を標榜し得意の手腕を揮ふべしと期待せられつゝあり＝華府十三日

餓兒九十萬
露國內地慘況

米國の露國饑饉救濟隊は本日リガより莫斯科に着したるが、米國より送致せる食糧品搭載列車は輸送中陸軍の誤解の爲め進行を阻止せられ非常の不便と不愉快とを感じたり而してカザン地方に於ては餓兒九十万に上り危機漸く迫らむとするの慘況を呈し居れり露國鐵道の輸送力現在の如き狀態にては救援決 て容易ならず＝莫斯科九日發

南部大洪水
死者二百余名

去る金曜夜猛雨の後サンアントニオ河氾濫し全市及び附近の人家數百を流失し死者約二百名損害額數百万弗に上りたる大慘事あり。土曜朝當市大部分は水中に浸沒しサンアントニオ河に架したる鐵橋破壞されたるを初め電信電話柱悉く仆壞し交通不通となり親子骨肉相離散して廢墟に死體累々として全市凄愴酸鼻の極を呈せり＝テキサス州サンアントニオ十一日發

文苑

痴人の樂園（フールス パラダイス）
〔夜の倫敦より〕

伴左衛門

はしがき

戰後の歐洲人は人類爭鬪の悲慘なる戰跡を不都合にも遊覽がてら觀光に來る外國人に二箇の名稱を贈呈して居る、曰く第一の痴人、曰く第二の痴人『第一の痴人』は戰爭成金の親玉にして世界人道のチャンピオンと號する亞米利加人『第二の痴人』は黃色人种のチャンピオンと號する大和民族である。

成程、夜の倫敦を、夜のピカデリーを試みに散策するならばこの東西痴人の群れを彼處に此處發見することである。戰前氽貨五弗の英貨一磅が三弗五六十仙、日本の貨幣はこれにも優して有利と號せらるゝのであるから、この成金痴人が歐洲を濶步するのは當然であるかも知れぬ戰勝國にして日の沒するを知らざる國家と號する英國にして既に然りとするならば、戰敗國の獨墺に於けるこの痴人の狂態は成程と點頭される、日出づる國に生るゝの幸福を享受し、更らに更らに大成金國の亞米利加、世界第一の都會を以て自稱する紐育に永年居住するの特權を有する私は不幸にして痴人となるべき資格、貨幣を余り持つて居ない、酒に渴いた國から酒に濡れて居る國へ、酒を求めてジブシーの樣な心を抱いて太西洋を橫斷した私は、この痴人の樂園に來て初めて人間の鑄造した一個の金貨、一枚の紙幣がいかに恐るべき特權を持つて居るかを知つたことである、貧乏とエトランゼの悲哀を泌々と感じたことである、この心持で痴人の樂園から私はあなた達にこの手紙を認める。

骨董品の倫敦

亞米坊兄。滊車に乘るにも滊船に乘るにも、時間表を繰る事を知らない私は、唯ぼんやりとした。ウオタルーの停車場から巨船アクキタニア號に七日七晚の海の旅を送つて倫敦に着きまつて、あれが下院です、これが上院、この下に流れ居る河がテームス、あの天空に反り返つて居る御役所町を眺めて居るのがネルソン提督の銅像と敎へられて居る裡にも私の頭には空へ空へとのびて行く紐育の臭味が[illegible]しても離れませんでした、あゝ倫敦、倫敦、これが倫敦！まあ何んと云ふ古ぼけた、憂鬱な都會であらうと[illegible]感じた、日の沒するを知らざる國からないが夕日の迫つて來る午後四時頃の國と云ふ感想が浮びました、とほり過ぎる公園の數々の芝生にはあの中央公園の綠色はなく、草は枯盡した色を浮べ八月と云ふに樹々の木の葉が風に飜つてひらひらと散つて行くのを眺めました、英國人はこれを歷史の光輝、傳統の誇りといつて居る相です、眞紅な洋服に深毛の帽子を冠つて宮城の入口を立番する近衞兵、古代の甲冑の樣なものを裝つて長劍を提げて居る近衞兵、古びた王城、宮殿にも骨董的な臭ひがある、倫敦はかうした骨董町である、故に廿年前あなたが散策した倫敦は今日も依然とした倫敦であります。

血の歷史の光輝

一日私は名高い倫敦塔を訪れました、聖ポールの寺院に詣でました、ウキンゾアの宮城に初めて倫敦郊外の田舍らしい氣分を味ひました、かうした傳統的な王朝の國として倫敦塔では血なまぐさい歷史を偲ぶ、この壁を指で堀つた人は誰である、この壁書は左る貴族の貴女が幽閉中描いたものであると案內者の說明を待つまでもなく、私はこの薄暗い獄舍の壁に描かれた血の跡を見て、英國人の國民性がいかに傳統的であり、沈着であるかといふことを悟つたのである、ウキンゾアの宮庭には英國を表象するかの大獅子が大蛇の爲めに今や絞殺されんとして居るのを一個の巨人がその拳を振上げて大蛇を殺さんとして居る大彫刻がありました、幾年前にこゝへ持つて來たものか私には解らないけれ共、恐らく宮庭內のこの大像は英國及び英國人といふものを永久に代表するものでせうと考へた、英國人がかうした王朝の歷史の下に育てられ乍な、無窮の[illegible]を享受して生きて居るといふことを[illegible]と私は羨しくなります（つゞく）

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾帝國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

論◇文◇課◇題◇　候補生諸君に望む

審◇査◇委◇員◇　海軍監督事務所長 海軍機關大佐 後藤兼三氏
住友出張所支配人 法學士 今村幸男氏

賞◇金◇　一等 金參拾弗、二等 金二拾弗
三等 金拾弗、

投◇稿◇條◇件◇　論文は一行十四字詰二百五十行以內とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共字体は明瞭なるを要し締切を十月一日とす論文の取捨採点の方法等は都て全權を審查委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

最近米國各地商況

東部重要都市

◆フィラデルフィア 地方へ行つた避暑客が歸市したのと、暑中休暇明けで學校が始まるので家庭が續々歸還したのとで先週に入つて小賣は著く活氣を呈し、小賣商人は一般的に將來を樂觀して居る。然し卸賣の方面は依然沈滯狀態を續けて居り大した變化を認め得ざるも、棉花奔騰の影響を受けて綿糸界は多少有望な照會又は註文に接しつゝある。小工場筋では操業に十分な註文を控ねてゐるが一般織物工業は沈靜の域を脱し得ない。太物、綿布、小間物、下着靴下等の卸購入は相當の增加あり、今秋及び冬期渡し註文額は平狀に回復した。建築工業の現狀は漸次良好となる傾向を生じつゝあつて二三の新建築物等今秋中に起工さるべきも一般工事は來春を待つて着手される模樣である。無煙炭市場も亦各家庭の冬期準備の爲め相當の活氣を呈し始めた。

◆プロヴィデンス 一般商況は沈靜なるも多少回復の傾向を現じたるもの〻如く、綿布羅紗類等の織物製造の如きは餘程活氣を帶び各工場は手一杯に操業して居り、雇人も全員が就業して居る。貴金屬寶玉類製造も現在の註文[illegible]昨年[illegible]前金を樂觀して居るが、建築の方面は僅かにホテルの新築、工場の增築等ありたるのみで其外は休止狀態であるが、集金等の方面から觀察すれば商業はやゝ復舊の形である。

◆ピッツバアグ 小賣卸賣共に一般商業は不活潑で、ミリナアリ、ドライグーッ等の商品には相當の註文あるが如きも、被服類は在荷處分に精力を集中し、冬物の新註文は寧ろ警戒してゐる。靴類は上等物贅澤品は賣行き良きも勞働用等の日用向の品は至つて不況で、食料品類も比較的小額の取引に止まり、集金は亂調と云ふの外は無い。建築工業は一大ビルデングの註文來りて本年七月中の百四十六万八千餘弗、及び昨年同期の二百一万八千餘弗に比して三百三十八万六千八百弗の增加が示され、同時に郊外小家屋の起工數も著く增加した。板硝子の需用も亦多少の增額を指示してゐるが是は全國に於ける建築業がやゝ見直した結果で自動車用窓用厚物の需要は幾分軟弱であり、更に外國品の競爭もあり瓦斯業は未だ安定とは稱し得ぬ。其他普通硝子工業は先般賃銀の新協定成立した各工場共操業を再開するに至りたるも食卓用コップ類は註文極めて小額である。軟炭の產出は依然不足狀態で市況從て軟弱を續け、消費者側は新契約を手控ね現物買入れを主として居るが、價格も一定せず山渡し一弗五十仙から瓦斯用炭の二弗乃至二弗三十五仙を上下してゐる。

南部州重要地

◆聖路易 初秋商況は小賣商週六日制復舊と共に稍や活潑となり商人側の將來の準備註文等も比較的自由となつた傾向があり、南部各地の棉花、米等の持越品の取引常態となりたるため相當の決濟行はれ、太物、被服、靴等の取引も目先き順調となつた。

◆ボールテモーア 反物、小間物、木綿類、靴等の仲買人筋の報告に據れば秋冬向きの註文は多少顯れたるも概して例年以下で數量も輕微なるが如く集金も餘程困難の姿である。八月中の建築業は二百三十万弗を超過する好況を呈し、肥料品も新註文あり此方面では多少の活氣を呈してゐる。

◆北カロライナ ウィルミントン、棉花相場の上騰は此地方一帶の商業を刺戟し棉作に多少虫害あるべきも相應の收獲あるべしと豫想されて居る。從つて商人側の註文は寧ろ亂調子で步調定せぬ。反物被服類はやゝ好況となり、地方集金も多少回復してきた姿である。

◆ナッシヴィル 建築工業著しく好況となり、新建築物の請願數も餘程增してきた。然し一般商業は標準程度よりは遙に下位にあり。小賣方面は夏物過ぎて冬物の註文到らず唯目先きの必要品を購入するに過ぎぬ。

◆アトランタ 本月初旬の市況は著く良好となり、棉花の値段騰貴の結果人氣回復し商人側も新註文を發し始め特に地方商人は木綿物小賣に相當の取引きをなし市況一般に强調となつた。

◆オクラホーマ 一般商業は昨年に比して頗る減じ金融市場は特に硬塞である。小麥の收獲は相當の好成績を擧げたるも棉花は最近に至りて虫害甚だしく前途悲觀され、建築業の如きは殆んど停止狀態である。

◆メムフィス 一般の人氣は近來めつきり活氣を帶び、購買額頗る增加し銀行家もやゝ前途を樂觀して來た。其原因は近頃諸种の貸出しが迅速に決濟された事にある。失業者數も餘程減り各种の工場も產額を增し、建築材料も相當の價格を支持して取引高を擴大した。

◆ニューオーリーアンス 卸賣の前途には多少好況の曙光を認め得べく秋季の商況も亦從て好印象を與ふるもの〻如きが、地方商人は何れも消極的方針を保持して買進まず唯差當りの需要を補塡するのみで、今週は取引き遲々としてるが小賣りと集金方面は好望となつて來た。建築業にも幾分活氣が顯はれ、資金の需要も相應にある。棉花收獲豫想不作であつた爲めに同市場は先物現物共に躍進し、輸出向も頗る好望となつた。

ラッセル氏の支那觀

久しく東洋を漫遊中であつた英國の哲人バアトランドラッセル氏は廿八日倫敦に歸着し、支那出發以來の沈默を破つて大要左の如き談話を社會黨機關紙デーリーヘラルドを通じて發表した（不破生）

現代の支那中央政府には實質上同等の政治的實權はなく、實際の權力は反動的なる各州都督の手に收められ、彼等は濫に武力を利用して相爭鬪して居るが和見るに足るものは廣東を中心とする孫逸仙氏の革命政府であるか、是とても自己を維持する爲に戰ひつゝある有樣であつて社會主義的傾向を帶び、特に外國資本の輸入に反對し、是が爲に香港に於ける英國政府とは相反目してゐる狀態である。

扨て日英同盟の再訂に就て言するならば、予が滯支中會見した英國人は只一人であり、而も其人はロイドジョオジ氏の友人で再訂に贊意を表して居るが、支那人と米國人とは極力反對しつゝあり、爲に英國人の不人氣なるは意外である。日英同盟は大體に於て左の立脚点と影響とから考察する事ができる。即ち第一は日本、第二は支那とシベリア、第三は米國、第四は國際干繫である。先づ日本の立場からするならば、此同盟は頗る有効な影響を與へてゐる。日本は是に由て獨立的に發展する事ができた。もし此同盟が無かつたら日本は十年前にロシアに擊破された事は疑を容れ能はぬ。蓋し當時佛國が露を援助せざる可らざるに拘はらず爲ざりしは一に英國の意向を恐れし故に外ならぬ。日本の帝國主義的野心は實に其背後に英國あるを知つて居たからである。故に予は日本が今や最も危險なる恐るべき氛圍氣の裡にあり、是を除かんとせば何等かの屈辱に由るの外無きを恐るゝのである。

支那とシベリアとの立場からするならば、此同盟干繫は頗る拙劣である。もし日本同盟干繫が無いならば日本は到底今日の如き帝國主義的政策を發揮する を得ざるべく（尤も此点に於て日本も諸列强も同一程度である が）支那に於て日本の嫌惡される所以は一に廿一個條の要求と山東問題とに係るに外ならぬ。更に米國の立場を以てすれば此同盟干繫は最も厭惡される處で英米干繫の不安は實に愛蘭と此問題とに根底を存すと言ふ事を得る。而して國際政局の点から觀るならば、もし來るべき華頓會議が日英米の海軍力減少を實顯させるとすればともかく、一朝日英米の帝國主義的同盟を形造るものとすれば支那とシベリアとの將來は現在以上に暗澹たるものがあるに相違ない。

予の會見せる支那の知識階級者は告ぐるに吾等は吾等の產業發達を希望するが、資本階級派の發達を望まぬとの一語を以てした。世界廣しと雖も現在無資本で一國產業の發達を計る事はできぬが、係うした機會は此種の弱少國を蠶食する列强が互に利權の爭鬪を爆發したときに在るのである。故に列强の協調實現なるものは未發達國に於ける社會主義の成育を妨害する。過去に於ける列强の協調なるものは常に斯る列强が弱少國の利權を分割するか共同的の蠶食を基礎としたのである。故に來るべき日英米協約なるものも支那及びシベリアの發達を尊重すると云ふ大眼目を最も明白とするに及んで初めて歡迎に値するので ある。盜賊同志の協約は吾等は斷乎として之を排斥さざる可らざると共に、英國勞働黨なるものは此際覺醒して英國の世界各地に亘る帝國主義的政策に注目し更に極東に對する知識をも養成しなければならぬ。

歐米實業視察團

【本社東京特電】（日本電報通信社發）

歐米視察實業團の計畫あるは既報の如くなるが右の內澁澤子を團長とする渡米團員五名は滯在三四個月の豫定にて十月中旬横濱を出發すべく、團琢磨氏を團長とする一行は十乃至十五名にて十月初旬横濱を發し約六個月滯歐の豫定なり

社會主義者撿擧

過激主義を宣傳する不敬文書を頒布したる廉にて社會主義者四十名今日撿擧されたるが婦人も支那人朝鮮人も混入し居り第二幸德事件と呼ばれつゝあり

【以上九日發】

新學習院長補佐

前文部省次官福原鐐次郎氏宮內省御用掛仰付けられ學習院長一戶兵衞大將を補佐する筈

【十日發】

大藏省隨員內定

華府會議大藏省隨員は帝國財務官田昌、森賢吾、大藏秘書堀切善兵衞、同參事官河田烈、同津嶋壽一の諸氏に內定されたり

佐藤中將の來米

日星協會にては陸軍中將佐藤鋼次郎氏を華府に派遣すべく決定し、矢島楫子女史は平和宣傳のため三十日出發渡米すべし

和田氏渡支延期

日華實業協會事業宣傳の使命を帶びて渡支すべく決定せる和田豐治氏は足部疾患の故を以て延期せり

各會社の大減員

東京電氣會社にては社員八百名の內百五十名を淘汰し、內田造船會社の事業を繼承せる横濱鐵工所に於ても特務艦洲崎十五日進水後直に職工四百廿名の內三百餘を解雇し且同艦艤裝終了後は全部閉鎖する模樣なり

【以上十二日發】

舟遊會

例年の通り來る九月十八日（晴雨に拘らず）ハドソン河上ベーア マウンテインに舟遊會擧行致候。本年は特にハドソン ネビゲーション會社持オンテオラ号を借入れ、船の往復には福引の外舞踏の競技黑人音隊白人音樂隊の奏樂あり、陸上にては谷種の運動競技を賑々しく擧行致し候間御誘合せ御來會被下度右廣告候也

一、乘船 バッタリー第一棧橋 午前九時 西百三十二丁目棧橋 九時四十分

一、切符 各商社、團體、旅館 本育事務所にあり

紐育日本人會

上旬の三港貿易

九月上旬三港貿易差額左の如し

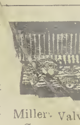
横濱、出超、二百八十三万円、本月に入り輸出入共に激減す

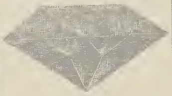
神戶、入超千八十五万三千円

大阪、出超二百八十九万三千円









犯罪增加の防止は【二】
罪跡の隱蔽を排して公開し 上流人士の道念頽廢を改善

被雇人の犯罪增加に就ては、戰時中徵集された空席に前科者や不正直者を雇つたのと、業務多忙の際で以前の樣に雇主が被雇人の身元を嚴重に調べなかつた故で、間接にはやはり戰爭が原因してると言つて居る。又過激主義や共產主義の宣傳が法律に對する敬意を減じさせ、殊に所有權の無視を主張したのも犯罪を助長するに有力であつた。是等の主義宣傳も

戰爭の結果で

あると稱へる。最後の常識判斷で、無職業者の增加が犯罪を構成さすると言ふ。是は事實である。又此無職業の狀態を戰爭に基するとも考へられるであらうが、無職業者激增の情勢は以前にもあつて、現今よりも危機に瀕して居たが、犯罪數が今の率に比較できる樣な場合は皆無である。經濟の沈滯は每に犯罪の原因となるが今の樣に極度に達した事は無い。以上が先づ

犯罪增加に對

する一般の意見である。而して其防止問題を攻究する前に戰時中の狀態に就て觀察する必要がある。丁度歐洲各國が戰需品を米國から購入し始めてから、特殊の技倆の無い人々が百万長者になり出した。暴利を貪る連中が續出し、何處でも收賄贈賄が流行つてきた。勞働黨も此風潮に從ひ、成金の思想が全國を風靡して人心を惑亂して順法觀念が薄らいだ。

米國の參戰は

此の情勢を益々惡化した。戰爭の終結を急ぐ爲に、戰爭道德なるものを創造して、政府や民衆の平和道德を破壞した。政府は金を浪費し、勞働者は高給を要求して來た。此有樣は戰爭に干繫の無い方面にまで、非常な速度を以て擴大した。土地建物の所有者が他の成金を羨みて家賃の暴利を貪り小賣商や仲買人も是に習ひ、農家も家畜や麥の價格を

天上知らずに

押上げた。自然生活費も暴騰してきた。人心は法律から離れて往つた。隣人が法律を無視して巨利を博すると、其を默つて見てな居られず、自分も眞似をする樣に誘惑された。稅金は僅か一割か二割上つたのに、家賃は五割十割引上げられ、食料品も衣類も無闇に騰貴するので、正直にして居つては暮せなくなる知らず〳〵准犯罪行爲の連中に加はる樣になる。

法律執行官吏

も少ない月給では生活難に追ひ捲くられるから、意志の弱い人々は收賄の罠に掛る。ボストンでは生活難の爲に巡査が同盟罷業をする。官憲が政黨と氣脈を通じて巨利を占める。禁酒法の如きは每日幾千万の男女に依て犯される。此法律の存在を尊ばざる念慮が終に重罪犯人を出す樣になる。結局犯罪增加の主因は、戰爭に依て國民道德が頽廢した事である。道德の頹廢は上流人士から始まつて國家全般の階級に及ぼすものであるから、其防止策は專念上流人士の腐敗せる行爲を改善する事に歸着する。(完)

若いモデル
大阪に初めて

日本では秋の展覽會の準備季節となつた。『美の極致は總ての女にある。肉づきの斷片と雖も一の全傑作である』と名匠ロダーンの讃美を受けて居るほどの體を持ちながら、大阪ではモデルになつて神祕的な女性の力を描き出させようとする女子が今までに一人も無く、書家は皆モデルを東京から求めて來たものだが

▼こんど初めて　二人の若いモデルが大阪に顯はれた。それは若い畫家達が組織した求我堂藝術院の募集に應じて選出された明井初子と堀井千代子で二人は同年の十六歲である。每日午後の二時から七八時まで同院の畫室へ通つてゐる。東京では日本畫家、西洋畫家、彫刻家の數が万を超ね、モデルする者も千人程あるが、大阪には洋畫家、彫刻家が皆で三十人位しか無い。從てモデルも少なかつたが

▼大阪の社會と　女子とが藝術を理解し得なかつた事が主因をなして居たのである。應募者は十人近くあつたが、カーフヱーの給仕女や電話交換手、タイピストなどが多く、自分の望みからは半數で、あとは家計の苦しさに迫られてであつた。報酬は同院では月六十円位、東京では展覽會前の昨今はあちこち驅け持ちで二百円餘りも稼いでるのもあるり

▼女の職業として　は最も景氣がいゝ。藝者の樣に顏が綺麗でなくとも、姿がすらりとしてるのは洋畫家には歡迎されない。諸部均齊して肉着きよく彈力あり、『生』その者の樣に動いて居るのが好まれる。餘り肥ねたのは彫刻家には採用されない。今度大阪に出た二人を見るとの肉着きも相當にあり、形を取る事も樂であるが、腰から下が短かく、脊がまる過ぎる。是は日本人全般を通じての缺點であるが……とこぼして居るそうだ。

酒類に注意
邦人料亭警戒

市役人の選擧が近づいてきたので例の通り風紀廓清運動が盛んになつてきた。從つて禁酒法施行委員連も活動を始めた。さうして日本料理店へも注目してきた。去る土曜日も二三の邦人が赤い顏をして上町の某料亭から出てきたのを探偵が睨み、殘つた別の客に酒を出してる處へ飛び込んで、御用と一喝給仕人を拘引して五百弗のボンドを申し渡し近々裁判があるはずである。この外にも酒類密賣の件が邦人間に二三あるから此際警戒を要する。又國禁を犯して醉步蹣跚するなども不心得千万である。

洗濯を利用
支那の宣傳振り

巴里會議の折にも隨分惡辣な宣傳振で堂々たる帝國の代表を惱ました支那は由來宣傳術には長けて殊に米國向には最も巧妙だが最近例の南方總統孫逸仙君の代表は之を米人の家庭方面に應用し始めた。

米國でチャプスィや洗濯屋を經營して居るシンサン連は大抵廣東出身で孫大人を神の如くに崇拜し每週若干の獻金をして居るが此度の華盛頓會議で南方政府の承認と發言とを求めて居り所謂十二個條の聲明なる者を每週の洗濯ビラに添へて宣傳に努めて居る。

勇敢な邦人
アルプス登山

三木ユーコーといふ廿三歲の日本人はアルプスのバーチス頂點に登山したと十二日の瑞西電報は傳へた。此バーネス頂點はイーガー山の最も嶮難とせられ水平線上一万三千卅九呎の高峯である。登山するには三人の案內者を連れたそうだが、是迄度々登山しようとして目的を達しなかつたので山頂迄登つたのは此日本人が初めであると同地では驚歎して居る。千九百十一年七月に此道を取つて登山を企てたアマターといふ者があつたが山巓氷結してどうする事もできずに下山して以來誰も試むる者が無かつた。千八百八十五年の夏バーゼナアといふ人が最初の企てを決行したが彼は遂に命を失つた程の難嶮である。



宿屋が不當の利得に潤つてる樣な投書をする人があるが事實として華府の當局から發表されたものを見ると今年は戰前から五十乃至六十二%の物價騰貴で七月から八月に至る一個月間にすら紐育は六%上つて居るが此事實を如何にする(統計家)▼湖上に溺死した何某と云ふ者の遺妻に重厚な同情を寄せて態々日本から呼び戾した程の情け深いお○○さんの親切は此頃噂に高いがそれが原で大事なパアトナアと仲互ひになるなどとは餘り感服されないと是も噂(小僧)▼素敵滅法界面白い本や最新刊ものを讀まうとする人は東京商會へ出掛け給へ此間東京で出た許りのがある(某)

紐育
忙中漢

パアクの爭ひ

茂りを拔いて中天に懸るかと見ゆるパリセード パアクのイルミネーションは、ハドソンの流れを越して、誘惑の光りをリヴアサイド ドライヴに投げる。

闇に黑い江水の上を、渡船は默々として滑り、山巓の奏樂が微かに滊鑵の震動と共鳴する。電車は紆餘曲折して河壁を登る。青葉の枝が車窓を撫でゝ蕭颯の風を起す。

晚夏のパアクは靜かである。旬日に迫る歡樂の名殘りを惜むで、游泳場には唇を紫色にした男女が、寒さの慄へを運動の熱に托して、水泡を飛ばしながら四肢を活躍させる。

『トライ ユーア ラック。ワンチャンス テン センツ、スリー フオア クオタア』と怒鳴つてる。フイールを中央に、縫物入の竹籠が耀く。紅黃紫青の絹房が美くしい。房に綴られた棘玉は錚々の音を發して古代の艶話を物語りそう…………。

ホイールが奇聲を立てゝ回轉する。樂みと慾とに光る六つの眼の持主は、黑ネクタイとパナマ帽と白スタッキングの三人である。針が十六の星を指して止る。息を殺した沈默が破れる。

『己が當つた!』と黑ネクタイの男が叫び、『僕のだよ』とパナマ帽の男が怒鳴り、『私のよ』と白スタッキングの女が言ふ。店の男は黑ネクタイが當つたと主唱する。

女は向ふ側で待つて居た良人らしい男を連れて來る。男四人と女一人が舌戰火花を散らして居ると、橫で見物して居た老人が『女が當つたのだ』と證言をする。

女の良人は傍に居なかつたのだから證人の資格は無い。然し老人の證言は有效である。黑ネクタイが當つたと言ふ店の男の主張は力が弱い。共謀者であるかも知れないから…………。味方の無いパナマ帽は『デームジュー』の捨科白を殘して退却した。

店の男は女が一所懸命になつて爭ふのを無視して、籠を黑ネクタイに渡して了つた。紛爭の焦點を解決した。店の男の專橫な處置に對して、女はチヤアミングであるべき平素の修養を忘れた。鼻の頭のお白粉は剝げて汗の玉が滲じむ。眼は靑く輝いて額に皺が寄る。步く姿も曲線の美を破壞して、巡査を引張つて來る。

店の前に立つた巡査は、棒を脇の下に挾み腕を按じて居る。當事者は喋々として事件の經過を述べ立てゝ、自己の權利擁護に努める。巡査は喧噪の中から事實を掴み出さうとして居るらしく唯頷きを繼續して居る。爭言の切れ目に老人の聲が靜に響くと、巡査が大きく頷く。

『其一番綺麗な籠を、此婦人へ渡せ』と巡査が初めて言葉を發して店の男に嚴命する。

女は籠を抱ねて巡査に滿腔の敬意を表してニコリとする。

パアクの大岡越前守は棒を振り振り無關心の體度で向ふへコツコツと步いて行く。

如何にして練習艦隊
歡迎の實を擧げむ
熊崎總領事の指名に依りて
歡迎會組織の準備委員選定

帝國練習艦隊旗艦八雲及び出雲の二艦は十月廿八日紐育に入港の豫定なる旨最近同艦隊參謀より當地海軍監督所に入信あり右に關し本紙既報の如く去る十二日正午後藤海軍大佐主催の午餐會をオルダイン倶樂部に開催したり。當日は華盛頓大使館附武官海軍大佐永野修身氏も特に來紐出席し熊崎總領事、柏木正金、今村住友、地主森村、勝山郵船、新井橫濱生糸、久米原合名、小林日棉、兒玉太洋、田島三井、柏鈴木、新庄商船、玉置東洋、長沼三菱、高見豐彦、角田日會書記長、日米、紐育新聞社々員等出席、後藤大佐より歡迎に關する懇囑あり、

今村幸男氏の

提議に依り歡迎會組織に關する準備委員若干の指名を熊崎總領事に委任するに決し、總領事は直に柏木秀茂、田島繁二、今村幸男、高見豐彦、地主延之助、勝山勝司の六氏を指名したり。而して一面練習艦隊參謀よりの入信に依れば〔一〕紐育在泊中二日に亘り石炭水の補充を爲すこと〔二〕アットホームを開催すること〔三〕□□の際候補生以下に對し地方の一般的情勢に關し講話を乞ひ度きこと〔四〕司令官、兩宮殿下等約十三名は二泊の豫定にて華盛頓に赴く筈なること〔五〕乘組下士官以下は半數宛各二回上陸を許可せらるべき豫定なること、但し陸上に宿泊せず〔六〕地方衛生狀態並に艦隊に必要なる事項は入港後直に諒知し度きこと〔七〕期日變更の場合は前以て更に通牒すべきこと等を當地海軍監督所に申し來り居り右にて大要

艦隊の紐育港

在泊中の豫定行動は判明したる次第なるが一兩日中開會せらるゝ準備委員會は海軍側と聯絡を執りて歡迎會の組織を急ぎ練習艦隊長途の勞を慰するに適當なる施設を爲すに決したり。右に就き昨夏春日艦歡迎の際委員として專ら奔走盡力せる某氏は語りて曰く『今次の艦隊歡迎に關し一知半解の人は華府に於ける軍備制限會議を念頭に置き時節柄軍艦歡迎は消極的に行ふべしなど唱ふるものありと傳聞したれ共斯の如きは物の一面を觀たる迂說に外ならず、練習艦隊の入港は何等軍備擴張、縮少問題と交渉なきのみならず將來吾が

日本の海權を

擁護すべき責任ある士官候補生の見學旅行に對し滿腔の熱誠を以て歡迎の意を表すると共に各種の便宜を謀り、艦隊當面の目的を達せしむるは在留邦人の負ふべき必然の義務なりと謂はざる可らず。歡迎の方法は勿論多岐に亘り玆に概說するを得ざれ共出來得る限り多數の候補生以下々士官水兵に滿足を與ふるを以て主眼とし、春日艦歡迎の經驗を善用して統一的、組織的運動に依りて遺憾なく在留官民の誠意を諒知せしむるを要すべし歡迎費用の如きも唯徒らに尨大の豫算を査定せず、寧ろ實際に近き計畫を基礎として協議を進行せば歡迎費負擔の側も悦むで要求に應ずべきを疑はず』云々尚ほ歡迎方法に關する注意、提案等は更に發表すべし。

日會舟遊
三千の切符は
賣切れの盛況

本月十八日(日曜日)を以て擧行せらるべき日會舟遊會の前景氣は頗る盛なる由にて切符三千は殆ど賣切の模樣にて事務所は福引景品の授受、プログラム編成等に多忙を極め居り當日の盛況今より想見せらるゝ次第なり。尚ほ當日サンドウキッチ、飲料水、菓子其他の賄部は城島佐市商店にて一手に引受け丁寧親切に精選せる材料を提供することとなり居れば万事に便宜多かるべく快遊船上の舞踏、音樂と共に巴土遜の秋色を賞づるの外陸上には青年會對三井の野球競技あり、青年男女のファンシイレースもある筈なりと云ふ。

森村と雜器
雜器部を閉鎖して新會社に移す

邦人輸入商の巨擘森村兄弟商會にては專ら陶磁器輸入の方面に力を注ぐの必要上從來經營し居たる雜器輸入部を廢するに決したり。而して元同部主任本間岩次郎氏は森村の事業を繼承しラングフェルダア、ヘイウアードの二專門家と協同し、新たに「ラングフェルダア、本間、ヘイウアード商會」の名稱の下に玩具、人形、籠類、玩具茶器其他ノヴェルティスを輸入販賣すべく、新會社事務所を第四街二十三番アメリカン ウールン ビルデング內に設置したり。

人頭稅問題
加州高等法院の
判決同胞の勝訴

加州に於ける在留外人より年額十弗の人頭稅を徵收するの立法實施に對し邦人側にてはオークランド實業會幹事照井丙吉氏を通じて加州檢事總長を相手取り、試訴を提出したるは夙に桑港邦字新聞の報じたる處なるが本月六日高等法院に於てアインデロー裁判長の裁決を受け邦人側は辯護士エリヲット氏主として原告の意見を陳述し、日米通商航海條約第一條第一項の明文を朗讀して人頭稅賦課の無効と亂暴とを指摘し、更に第二の論點に移り加州修正憲法第十四條に違反する法律なるを以て有効ならずと主張し、次で加州支那人特別課稅法の無効となりしと同漁業法等各種の判決例を引用して原告の訴願受理を辯じ、檢事總長ウェッブ氏の駁論ありて閉廷を告げたるが、去る十二日に至り原告の勝訴に歸する旨判決を下したり。加州議會の亂暴と背信とは今更特記するの要なけれ共桑港方面に於ける同胞の活動に依り正義の主張を貫徹し得たるは賀すべきなり。

野球打擊順決定

別項舟遊會に於ける三井對青年會ベスボール打擊順左の如く決定發表せり。

青年會		三井	
河野〔ケー〕	(三壘)	デユィチイ	(捕手)
坂本	(遊擊)	フイツシヤー	(左翼)
福本	(中堅)	フカフー	(中堅)
原本	(捕手)	ソンセヤー	(遊擊)
河野〔エム〕	(投手)	ニーリン	(三壘)
太田	(二壘)	ウイーラア	(右翼)
岡本	(右翼)	コーンブラム	(一壘)
寺田	(一壘)	アルバート	(二壘)
須崎	(左翼)	シヤラン	(投手)
補缺 家坂 鈴木 小林 幡 富澤		補缺 ハイデン バグトン ソリツ	

森村男爵三周忌

森村兄弟商會邦人店員卅余名は去る十二日故男爵森村市左衛門氏三週忌＝忌日は十一日なるも日曜なりしに依り翌日に繰越し＝追憶の爲め、午後七時日本倶樂部に會合晩餐を共にしたり村井總支配役は起ちて故人の風格技倆を推稱し、明治初年始めて男爵に邂逅せる記憶談より故森村豐氏との關係を敍述し、修養の必要を說きて頗る趣味ある訓話を試みたり。次に地主支配人は昨秋一周忌擧行報告を在京の村井氏に臻したるに對し村井氏よりの來翰を朗讀して故男爵の抱負と理想とに渾然融合せる村井氏の高邁なる風格を傳へ各胸襟を開きて會談時余九時半頃散會せり。

野球準優勝試合

既報の如く去る土曜日午後ダイクマンオヴァルにて舟遊會出場野球選手の第二回準優勝競技を擧行せり。當日の競技團原合名及青年會の猛者連孰れも必勝を期して陣容堂々たるものあり競技は三井物産より來場せるコオノブラム氏の審判に依りて開始せられ兩軍攻守善戰したるも青年會投手河野の熱球は原合名の打手に三振十七回を與へ終に一對十七にて青年會の捷利に歸したり。邦人のみを以て組織せる青年會野球團は今期廿幾回に亘り各所に於て米人野球團と交戰せるも多數邦人の觀衆に接するは舟遊會が初めてなれば目覺敷活躍の下に三井の健兒と奮戰するならむ。

英語夜學校案內

▼修道會 紐育第百六分校、(西百廿三丁目一〇二)は去る十日月曜午後八時より秋期英語授業を開始し同胞希望者に懇切に教授する由、毎週月火水開校

▼第七十分校(東七十五丁目二〇七)及第七十四分校(東六十三丁目二二〇)は孰れも十二日午後七時半より秋期授業を開始したり、入學希望者は即時登錄手續をなすを可とす、兩校共英語、算術、歷史、米國政治、商業英語、市民心得等を毎月火水曜夜七時十五分より九時迄授業

●青年會役員會 去る十二日夜役員會を會館に開催し總會を來る廿五日午後八時に招集し次期幹事及會計を改選するの件、右豫選投票の開票を廿二日とする件、十月初旬を期し舞踏會を開くの件等を議了し散會せり

●櫻內篤彌氏 橫濱正金副支配人、此程セントラル パークウエスト三三三に移轉せり

●海軍監督員動靜 海軍書記田中芳藏、囑託早田剛英兩氏は當地監督所員として去る六日着任

●多田好象氏 信越電力會社技師長、近日來紐

●梅田喜熊氏 製鐵所技師、滯紐中の處廿日頃出發歸朝

●中川岩谷二氏 淺野セメント會社員中川博、同輸出部支配人岩谷吉藏の二氏は去る三日着紐ホテル ウォルドルフ アストリアに投宿

●谷村庄太郎氏 帝國製麻會社營業部長、去る八日出發大洋丸にて歸朝

●宮崎敬介氏、大阪電燈會社社長社員宮本桂仙、保持完治の兩氏同伴九日着紐コモドアに投宿

[illegible] and distributed under permit [illegible] authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. [illegible], Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 760. SATURDAY, SEPTEMBER 17, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; [illegible] per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

半亡國民〔下〕

政治的には無能漢であり、經濟的には破産者であり、而して道德的には背信家たある支那の今日を致せるは誠に悲むべき譯であるが、上下賂風甚だ盛であつて奸利を貪ること支那人第二の天性となり、民國元年三月十二日の大總統令、籌安會の頭目楊度氏の君憲救國論、民國九年六月三日孫逸仙、伍廷芳、唐紹儀並に唐繼堯四氏の名に依りて公表せる上海宣言書等は明かに支那の腐敗、醜汚、貪婪の事實を自認して居る。即ち人をして朽木遂に彫るべからざるの嘆を發せしむるものがある。然るに袁世凱と云ひ、楊度と云ひ唐紹儀と云ひ慷慨悲憤の憂國家が[illegible]の爲めに存せられて國を賣り民を賣るを辭せざらむとする輩であつて[illegible]第三者たる吾人さへ切齒扼腕を禁ずる能はざる所である。

支那を亡す者は[illegible]ず僕惡にあらずして支那人自身である、以上内的には支那人のナショナル・キヤラクターを改善するにあり。されば[illegible]支那を救ふの道は無い。矢張り新時代の支那青年男女を教育し啓發するの外にあるまい。外的には國際管理と云ふ問題がある。是れに關して吾人は既に支那の管理に就る題下に意見を述べて置いたけれ共、彼れ程外部の刺戟を受け壓迫を感じながら南北の和議をも成立し得ぬ支那人に對しては渠等自身の利益の爲めにも結局國際管理は必要であるまい乎。唯日本の國際的、歷史的乃至地理的關係から考へて最後には國際管理團の團長となり善隣の誼を敦ふして以て支那の崩壞を防遏せねばならぬ事を痛感する。

然るに前駐支米國公使であつて北京政府の顧問役たるポール　ラインシュ博士の如き支那通であるべき米人が支那の非組織的產業、不統一的な政情を知悉して居ながら現在の支那を謳歌する樣な口吻を洩らしつゝあるのは假令何か爲にする所あるの言議にもせよ餘りに不親切、無責任であると謂はざるを得ぬ。見へ透いた贔負の引き倒しに逢ふことは支那の不幸此上もない次第である。米人中の親支論者は支那を正解し得ざる癖に往々ラインシュ博士の如き皮相な觀察を試み、日支の歷史的、地理的關係を顧みむとする遑なくして日本の對支政策を批判し、日本人の對支那人心理を攻擊するのは兩腹痛き次第である。ラインシュ博士にせよランシング君にせよ、ジエンクス博士にせよ、デユキー博士にせよ、グードノー教授にせよ、支那の情僞を研究し、事實に基いて支那を適當に判斷し、同時に日支關係を考覈するにあらざれば公平な而して剴切な意見は出來はせぬ若し夫れ渠等親支論者にして衷心より支那を救はむとするならば從來の偏見を一擲して支那の國際管理と日本のツラスチーシップを唱ふる丈の勇氣を持つがよい蓋し半亡國民の前途は洵に寒心に堪へずと謂ふべきである。

米國側の魂膽

満洲西比利亞を議題

帝國は平等軍備制限を主張

日米移民問題の交涉進捗す

やまと新聞が最も信憑すべき筋よりの材料なりとて報道せる所に據れば帝國政府は米國々務省より今秋の華府軍備制限並に極東太平洋會議に於て附議せんとする米國側議案内容を接受したるが米國は同會議にて(一)海陸軍々備制限問題、(二)支那及び西比利亞に於ける門戶開放並に機會均等問題、(三)他國領土の侵害問題、(四)勢力範圍に關する問題、(五)委任統治問題、但し既往に於て決定せざる事、(六)南滿洲鐵道及び東支鐵道關係問題、等を提出する筈にて日米兩國間に於ける移民問題交涉も近來着々進捗せる由にて兩國は曩きに前駐日大使モーリス氏と幣原大使との間に立案せられたるを基礎とし之れに多少の修正を加へたるものなりと云へり。尚東京朝日新聞は

軍備制限に對する日本

の基礎條件に就き陸海軍及び外務委員に於ては日本は單獨に海軍々備制限を行ひ若しくは現在計畫を停止する意嚮を有せざるも人類の幸福安寧を增進する軍備制限の主旨には衷心より贊意を表するものなるが故に各國と步調を共にし之れが實現の爲め最善の努力を盡すべし。而して日本は(一)一國が他國に對し決定的捷利を確保するに充分なる海軍力を支持するは華府會議の根本精神に背馳するものなるを信じ

參加國中の最少海軍力

を標準として各國海軍々備の縮少を爲す事、(二)參加國は太平洋上に於て海軍根據地を設け或は之れを海軍根據地として使用し得る設備を爲さざる事、を主張すべく決定したるが第二案を原案は海軍根據地又は要塞防備等を全然撤退する事なりしを敍上の如く修正せるものなりと傳へたり。且つ日本は一定の年限を附し軍艦建造を制限せん事を提議すべき意向を有し居れるが右は現在建造又は計畫中のものを停止するは頗る至難に屬するが故にして同時に日本は各國海軍力の均一を實現する爲め現在計畫の年限を延長せむことを提唱す可く潛航艇飛行機等の規定に關しては更らに商議す可く前揭基礎は之れを閣議及外交調查委員會に附議したる上決定すべし、尚ほ陸軍問題に關し政府は頗る憂慮し居れるが故は或は上原參謀總長顧問の資格を以て華府會議に列席せんかとも傳へらる=東京十三日發

太平洋根據地撤廢

陸海軍及び外務當局の提案

本社東京特電（日本電報通信社發）

軍備制限に關する日本提案は今日陸海軍並に外務委員會に於て審議せられたるが日本は基礎案として(一)參加國中の最少海軍を標準として之れが制限を行ふ事、(二)參加國は太平洋諸島に於て海軍根據地及び其他の防備を爲さざる事等を主張すべく決定し近々閣議及び外交調査委員會に附議する筈、尚華府會議には米國側全權四名と決定したるより日本にても全權數は米國同樣四名となるべし=十三日發

米國議案內容通知し來る

米國々務省は華府會議々題を日本及び關係國に通知し來りたるが米國はヤツプ委任統治に關する異議を撤回したれば該問題覺書を近く交換する筈なり移民問題に關しても米國は會議以前に於て解決し置かむ事を希望せり。尚ほ日本海軍にては本年度若しくは明年度を以て既定計畫を打切り其後は日英米三國間の協定率に依り海軍力補充案を華府會議に提出すべしと=十四日發

帝國石油會社の規模擴大

帝國石油會社にては山口縣德山町に貯油タンク六個と製油所一軒とを增築中なるが同社タンク船の內滿洲丸、立花丸二隻は大連、青島より豆粕を滿載して歐洲に航行し歸航波斯灣より重油七千五百噸宛を積取りて十二月末歸着する筈=十四日發

京都に行啓の皇太子殿下

東宮殿下には桃山御陵に參拜あらせられし後京都市主催の奉迎會に臺臨あらせられ令旨を賜りて市民の熱誠なる歡迎を謝し市の繁榮と市民の幸福增進を希望し給ひ、閉會後八十歲以上の高齡者に拜謁を賜りたるが殿下は明日御還京ありて五日間各種の御宴會を催さる可く而して十八日には皇妹常宮、周宮、富美宮、泰宮四內親王殿下と午餐會あり十八、十九兩日に亘り香取鹿島乘組下士卒一同に慰勞の宴を賜るべしと拜聞す=十三日發

內相提案青年團統一失敗

往年神佛耶三教會同を計畫し又浪花節に依りて武士道鼓吹を試みて失敗したる內務大臣床次竹次郎氏は今次全青年團の統一を主張し閣僚の同意を求めたるに中橋文相、山梨陸相等の强硬なる反對に逢ひ床次氏の統一案は不成立となれり=十二日發

議案の確定を希望

英國は日本の特殊地位尊重

軍備制限太平洋極東問題會議議題に關する米國よりの通告書到達したるも英國政府は當分之れが公表を見合せ英國側意見は外相カーゾン卿より、大使ハアヴエー氏に非公式商議を爲すべきが英國一般の輿論傾向は米國側今次會議の主催者たる關係上當然明確に議題を制定するの地位にありと主張し同時に軍備制限問題は之れを廣義に解釋するを可とすべきも太平洋問題殊に支那西比利亞問題に至つては第一に支那の獨立宗主權を尊重するは勿論なるも各關係國の利害問題を商量するを要し更らに日本の過剩人口の發展餘地及び日本の既得權利並に特殊地位に對しては愼重なる考量を要するが故に之等の問題は＝抵觸點を明確に制定し、將來の難局を馴致せざる樣相當なる手段を講せむことを切望し居れり=倫敦十六日發

英愛交涉は再頓挫

愛蘭獨立黨の主張と英首相

愛蘭自治問題は英國政府より提出せる讓步的條件に對しシンフエン黨內に於て硬軟二派に分れ「覆答の要點を審議したる結果硬派の爲めに勝を制せられ、英領として存在すべき各種の條件を無視し先決問題としては愛蘭獨立を認識せよと主張するに至り、イーモン　デヴアレラ氏は本月十五日を以て公式の通牒を發表したり。然るに英首相は即日之を拒否し委曲を盡して獨立國としての愛蘭と交涉を開始するの餘地なきを聲明し、英國政府が大々的讓步をなせる條件を根據として英愛の平和關係を結ぶに非らざれば到底問題を解決し得べからずと論じ本月二十日を以て蘇格蘭インヴアネス市に於て開くべき英愛交涉を中止すべしと回答し玆に該交涉は再び頓挫の形勢を示したるは遺憾なり=倫敦十六日發

支那曲解

山東交涉拒絕

支那外交部は今日附を以て山東還附交涉に關する對日拒絕回答理由書を發表し膠洲灣租借の項目中には莫大なる收得ある鹽田を包括し居りて現在に於て享有せざる利權を獲得せむとするものにして日本提案の第三條青島濟南府間の鐵道權に關する件は日主支從の合辦を主張して支那に鐵道權を與へざるものにて第六條の青島稅關の項に於ても日本の意向は獨逸租借時代同樣稅關官吏の任命は日本人に限り且つ日本文を通信用語となすが如く棧橋、船渠、道路權等も日本にて掌握せんとする樣解釋せらるゝ箇所あり斯の如きは山東利權の日本獨占傾向を生じ各國に對して均衡を失する次第にて直接交涉には應じ難しと云ふにありて各地商業會議所及び學生團結社等は北京外交部に對し極力拒絕を要請せり=北京十五日

聯盟無能

諾威代表苦言

今朝國際聯盟本會議席上諾威國代表ランジ博士は列强間に軍備制限に就きて具体的運展を見ざるは大國が小國に對して暴力を以て抑壓せんとする底意あるが爲めにして大國が國際的良心を欠く證左なると同時に聯盟執行委員會の無能を表白するものなりと論じ特に英代表バルフオア卿の態度は軍備制限に對して誠意なきものなりと切言せり=ジエネヴア十五日發

佛國罷業

形勢益々險惡

產業中心地なるリリー地方の勞働爭議は傭主側にて罷業者の提案を無視して飽迄減給案を固執せる結果形勢益々險惡となり同地方に於ける罷業者數八万に達し尚ほ擴大すべき傾向あり罷業地方にては食料品商店を除き他の商業は全部閉鎖するに至れり=巴里十六日發

聯盟法廷

織田博士選任

加盟國二十九ケ國より成る國際聯盟會議は國際高等法廷の判官十一名を選定したるが日本よりは京都帝大教授法學博士織田萬氏滿場一致を以て選任の名譽を擔ひ米國代表者としてジヨン　バーセット　モーア氏選擧せられたるも米國は國際聯盟に加入せず且つ今次の國際法廷の招に對し回答せざれば、同氏の資格に就きては多少の疑義存するならん、各國代表選出判官氏名左の如し

日本　織田萬、佛國　チヤールス　アンドレ　ウアイス、英國ロバート　フキンレー、伊太利　デイオニシオ　アンヂロツチ、米國　ジヨン　バセツト　モーア、西班牙　ラフエール　クラヴイア、伯剌西爾　ルエ　バルボサ、玖瑪　アントニオ　デ　バスマンテ、瑞西　マツクス　フーバ、和蘭　ビー　シー　ヂエー　ログー、丁抹　デイドリツク　ガルトラツプ　ニヨホルム、尚ほ支那王正廷氏は次席判官の一名として選擧せらる可きも全員の選定に關しては執行委員會と全會議との人選に衝突ありて解決せず議長カーンベツク氏の調訂案なる兩委員會に於て明日決定せらるべし=ジエネヴア十四日發

文苑

痴人の樂園

痴人（フールス）　樂園（パラダイス）

〔夜の倫敦より〕

伴左衛門

ハイデパーク

かうした方面から英國人を觀察するのにはハキデ　パークが一番好く英國人を代表して居る樣に考へることがある、夕方になるとハキデ　パークは軍人や怪し氣な女で充滿してゐます、未だ薄明るい午後八時の夕陽を浴び乍らこゝかしこの樹陰でかうした若い男女は抱擁し接唇をして居る、私達孟子の教へに育上げられた人間はいかにもこのシーンが見る可らざるものを見せ得ざるものを見せて居る樣に感じますけれ共、英國人はこれを見ても見ぬふりをして默つて居る、日東の君子はよくこれを見て英國人の品性墮落を絕叫する人もある樣ですが、私は尠く共かうしたものを見て兎角批評するよりも見て見ない振りをする英國人の國民性を好みます

更らにかうした一群の『樹陰組』を離れてメーブルアーチの邊りに來るなれば夫處には八方に亘つて野外演說をする一群を發見する、救世軍もある、加特力教の野外傳導團がある、勞働黨の代表者が演說して居る、印度、愛蘭革命黨員がある、パツキンハム宮殿に赤旗を飜せと叫ぶボルシエヴキイ派の一團がある、人々は、男も女も軍人も巡查も默つてこれを傾聽する、疑惑があれば遠慮なく質問する。然かも彌次的氣分を帶びたものは一人もない、演說傾聽者同志でよく小聲で討論して居る、演說者も時には唯一人の傍聽者を相手として演說して居る、私はこゝにも英國人の國民性を發見いたしました、私は英國人のリベラルな性質、彼等の共有する自由といふものが、かうしたことによく現れて居ると云ふことを思はざるを得なかつたのであります。(完)

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾帝國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

◇論文課題◇　候補生諸君に望む

◇審查委員◇　海軍監督事務所長 海軍機關大佐　後藤兼三氏
住友出張所支配人 法學士　今村幸男氏

◇賞　金◇　一等　金參拾弗、二等　金二拾弗
三等　金拾弗、

◇投稿條件◇　論文は一行十四字詰二百五十行以內とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共字体は明瞭なるを要し締切を十月一日とす論文の取捨採點の方法等は都て全權を審查委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

最近米國各地商況

中部諸州都市

◆シンシナテ　一部商品に輕微ながら向き傾向あるも未だ是を以て人氣回復の兆とするに足らず近き將來に商況復興するの見込も立たず。

石炭界は家庭の需用顯れたるも産業工場用方面は無し。

小賣りは必要品に限られ、夏物は既に一段落つき、加ふるに氣候溫暖なる故に秋物の買入れをするに至らず、目先き沈滯狀態なるも、日常用太物類は相應の賣行きあり。註文も主として現在需要に限らるれど先渡註文もぼつ／＼顯はる。

卸賣に於ては紙類特に包袋好況となり細繩紐類の値段稍や上り市況少し活氣を帶び來れるも印刷業は勞働爭議未だ解決されず從つて生産は制限されつゝあり。

◆クリーヴランド　品別に依りて一進一退あり、結局市況平均は不變狀態にて蒸瀛用石炭等事實上の變化無きは製造産業にさしたる增加無き證と見られ、燃料石炭等の相場は却つて下向きとなれり。

湖上泉經由石炭の需要幾分增加し同時に市内家庭用石炭購入も活氣を帶ぶるに至りたるも鐵市場の取引は依然遲々とし、熔爐工場の如きは約五割方操業しきれるのみにて鋼鉄界も同樣の狀態にあり。衣服類編物類は西部よりの註文續々ありて活況を呈し、ミリナリ、帽子、太物、靴、小間物等の製造の相當好況となりたるが是は主として普通物中等品等に限らる。同地の商況は概して可なるも地方集金は依然として沈み勝ちなり。

◆インデアナポリス　製造業方面には多少の變化見ゆるも失業者數は依然たりとの報あり。人氣回復の兆候と認むべき傾向ありて生産家筋には不斷の引合照會により多少景氣づきたるもの〻如くなるも仲買筋小賣業者等は唯現在需要に對してのみ買入するの程度なり。其結果として滯貨額は近來餘程減じ多少の註文を見るに至り金融界も稍や緩慢となれり。

◆ミネアポリス　仲買筋問屋筋は遲足ながら回復し他所よりの註文も增加したるが購入振りは依然警戒姿にて目先の必要品補塡に限らる。小賣方面は全部を通じて良好となりて相當の取引を見、デパアトメント店も豐富なる買入れを爲し營業成績は昨年の同期に比して餘程增加せり。

住居建築も亦增加の勢あり秋季に入つて起工するもの更に多數なるべきが今年に入りて八箇月間の建築請願數は七千二百三十六あり。賃銀及び建築材料は依然高價にて集金頗る沈滯して不滿足なり。

◆セントポール　ミネソタ州農事展覽會開會の週間にて多數地方人入込みたるため一般商況は概して良好にて毛皮物、帽子、靴等の製造者も秋季冬季の註文を成るべく擁して現に積出中なり。遲れて註文を發したる向は頻りに買入れを急ぎ居り商況一段の活氣を帶び、藥品化學品の如きも續々註文に接しつ〻あり集金は依然不良なるも農家收穫期に入らば見直すべく豫期さる

◆カンザス市　夏季終ると共に商況は餘程改善されたるもの〻如く照會頻々として來り取引は增加しつ〻あり。集金狀態も普通以上にて過去數個月來の最上景氣となり、中流以下の建築物續々起工され事實上餘程の復舊となり、農家側にても天候順調なるに由りて收獲播種共に樂觀的態度を執り居れり。

◆ドゥルース　製造業者は依然生産制限を努め居れるが小賣卸賣共にや〻善化し新註文照會等も增加せり。各商店共に昨年の同期に比して取引の減額を報じ居れるも最近の營業は減額率過去數個月より餘程減少し豫期以上の成績にて金融界も硬塞期を過ぎたるもの〻如し。

太平洋沿岸州

◆ポートランド　小賣方面は多少好況となり仲買筋の秋季營業額も相當に增進せり。八月中の銀行手形交換額は一億三千十五万餘弗となり前月に比して二千百三十二万八千弗の增加を示し八月中の貿易額も本年中の最高額にて輸出入合計六百廿三万四千餘弗となりたるが、此の内小麥の輸出三百六十万五千餘俵、小麥粉十一万五千三百八十七樽木材千五百廿九万呎あり何れも今年中の記錄なりしが本月の積出しも穀類其他輸出物備船契約額なるべく旁々先月以上の期待さる。小麥市場は買方旺盛にて農場渡し平均相場一弗ブッシェルを稱し目先き尙ほ强調なり。木材業も徐々回復に就き現狀に於ては平常産額の二割四分減なるも外國向きの註文及び沿岸諸州輸送分等增加したれば將來に就てはオレゴン州及びワシントン州北部の荷主は寧ろ樂觀的態度となれり。

◆桑港　卸賣及び仲買筋にては著き善化の證左歷然たるものあり、ドライグーヅ織物等最も好況にて小賣も漸次順調となるべく、建築業員同盟罷業解決されたる結果大規模の契約復活したれば失業者自然減少すべきの報告あり旁々秋季取引に對しては問屋仲買共に好景氣を豫期せり地方商人は手持品薄の模樣にて新註文を開始し、農家側の葡萄乾葡萄類の積出しも昨年よりはや〻少額なるも相當の顏に達し且つネヴダ州の薯の收獲も記錄高なりとの報告あり。

◆沙港　小賣りは逐次好望となり、一般購買力も昨年同期よりはや〻低額なるも相當額を支持しつ〻あり。全州を通じて收獲良好なるため農家側の資金貸出も順次回收されつ〻あり、鑵詰業の好景氣は最も著き現象にて鮭の鑵詰は殊に良好なるが果物の鑵詰も亦佳し。アラスカ漁業も近來の大漁にて其一部なる鱈は一万六千噸の荷揚げあり、生肉市場も底强氣味なり。

お墓の町から

佐々木指月

長い梅雨がすむと、東京では急にほつぽい夏が來る。墓地の附近のまはりには、赤い腰卷の花嫁さんの白い足や、おさんどんの淫蕩的な大きなお尻やが、まご／＼して居る。

大きな盥を膝ではさんで、いやといふほどからだを疊んで、しやがみこんでる有り樣といふものは、滿月雲間に在りと云ふ感じを起させるに充分である。

ところが、夏も追ひ／＼熟してくると、東京の感じも變つてくる。氷屋の店にかけて休んで居る車夫は、脛を露はに出してそこの娘を驚かしてゐる。かと思ふと、くるりと前をまくつた皺くちやの老人が、瘦せた膝をがくしやさせながら、縮りの無い姿で大儺をやつてくる。米國では箱のボタンのはづれたのに五弗の罰金を課する事になつて居たが、日本にはさういふ法律を定めることはできない。もし定めたら警察は儲かるだらう。

往來から見える長屋の人たちは、葭の屛風の蔭で、ごろりと年增の女房を抱いて、ぐつたりと汗にひたつて寢てゐる。その外では低能兒が、すつぱだかへすつぱだかの赤ん坊をおぶつて蝿をつかまへて歩いてゐる。

會社員の白い靴は撒き水のためにぐしよ／＼になつて、烏の樣にぴか／＼光る夏服は、もうくちや／＼になつて居る。あらゆるものが、ぐつたりして居る。あらゆるものに淫樂のあとの熟寢を望んでゐる。東京の八月はいやだ。うんで居る。たぶれて居る。じやじやけて居る。

私は房州へ逃げてゐたが、どうしても歸つて來なければならぬ事があつて二三日前歸つて來た。東京の空氣を吸ひ、東京の町を歩くたびに、早く紐育へ歸りたいと思はぬことはない。華盛頓角園が思はれる。もう一年見ない。

亞米ヨタも大分飛ばしたが、まだ一向に材料の欠乏を感じない。然しこの頃では、日本で得た材料に指を染め出した。日本のヨタは資本がいるのでかなはない。藝者だけは淺草の伯母がロハで提供してくれるが、ロハ藝者を徹底させては惡からうと思ふといゝ藝もできないしなあそれに東海姬氏の國の女は彈力に乏しくて駄目だ。

この頃私に妻帶を勸めるものがあるが、然しもう山の神を齋きまつる事はまつぴら御免だ。この年になつてやつと願つた獨身になれたのだが、携妻生活をしゐたものが久しぶりで獨身になつて見給へ、その味は忘れられないから。自由、博愛、實に天地の廣きを感じるね。なんでも、きまつた女を愛したり愛されたりするといふ事は自繩自縛の道だね。だが一度はやつて見るも善からう。

今年は紐育も暑かつたさうだね。だがあゝした、からりとした暑さなら我慢もできるが、東京のは蒸し暑いのだからやりきれない。然しあの五十五丁目のセラアで一夏過ごした時はつらかつたよ。日本人の助手を賴んだところが、その助手に毎日侮辱されちやつてね、人生の悲哀を感じたよ。それに懲りて日本へ歸つてからも、種類のちがつた人間とはもう交際しないことにした。了解されぬといふ事ほどつらい事は無いねゑ。

ファマアといふ男もたてひきのある男だつたが、それにはミス ドルトンと云つて ドロシー ドルトンの從妹とかゞゐて、それがセクレタリーだつたので、一寸助かつた

私のアメヨタも追ひ／＼その方面を書いて行つて日本の讀者をアテルつもりだ。さうしてゐるうちに種が盡きたら、また紐育へ歸るつもりさ。行つたり來たりして居るうちには、大抵お陀佛になることだらう。太平洋の船のなかで。

陶器磁器類

東部行運賃引下

サンタフイ鐵道會社貨物副課長バーンウエル氏の發表に據れば同會社にては近々東部送りのチャイナウエーヤ、クロケリ、アースウェーヤ、ボースレンの如き者をシカゴ以東の各地に送るに對し從來百斤二弗六十仙半なりしを遠からず一弗卅仙エルシーエル シプメントにて是だけの引下げをし、カアロードシプメントの二弗を一弗六十五仙にする由にて、百斤に就き卅六仙半又は卅五仙の割引となる譯なり。是は輸入品に就ての事なるが内地品のカアロード運賃もデンヴアより西の各地へは百斤九十四仙より七十八仙とし、最少カアロード重量も五万斤より四万斤に減ずる由にて賃率に於て百斤十六仙減ミニマムウエート一万斤の減少なり。

本社東京特電【日本電報通信社發】

爆彈嫌疑者逮捕

京城爆彈事件の嫌疑者二名今日逮捕されたり

山田春三氏逝去

勅選貴族院議員山田春三氏今日逝去せり

【以上十三日發】

田川代議士來米

軍備制限の急先鋒たる尾崎行雄氏は華府會議に就て渡米の意は無きも田川大吉郎氏は本月三十日出發渡米すべし

大商の割込開始

大阪商船會社の甲谷陀航路割込み第一船せれべす丸は既に出發し、第二船朝鮮丸は來る十八日に出發すべし

鐵市場稍々活潑

鉄の市況最近や〻活氣を帶び來

舟遊會

例年の通り來る九月十八日（晴雨に拘らず）ハドソン河上ベーアマウンテインに舟遊會擧行致候。本年は特にハドソン ネビゲーション會社持オンテオラ号を借入れ、船の往復には福引の外舞蹈の競技黑人音隊白人音樂隊の奏樂あり、陸上にては各種の運動競技を賑々しく擧行致し候間御誘合せ御來會被下度右廣告候也

一、乘船　バッタリー第一棧橋　午前九時　西百三十二丁目棧橋　九時四十分

一、切符　各商社、團體、旅館　本育事務所にあり

紐育日本人會

舟遊は明日

面白い餘興澤山

日米人が手に手を取つて一日の清遊に歡樂を極むる。日本人會主催の舟遊會は愈々明日である。船に陸に舉行さるべき餘興は澤山あるので、各部委員の指定に從つて協力事を運び時間に相違を來たさない樣にしたいものだ之の事である。例へば乘船の際に切符を忘れぬ事。陸上の競技に參加希望の人は船が先方に着かぬ前に申込んで置く事などに注意すればよいのである。

プローグラム

一、バタリー第一棧橋解纜 午前九時
二、百三十二丁目棧橋解纜 午前九時四十分
三、船上の餘興
イ、奏樂 ロ、舞踊 ハ、音樂
四、ベーアマウンテン着
五、樂隊を先達に行列進行
六、國歌奏樂
七、高見豐彦氏演說
八、運動競技
イ、野球(青年會對三井)
ロ、ポテトーレース(女)
ハ、サックレース(男)
ニ、提灯競爭(女)
ホ、二人三脚(男)
ヘ、ファアストエード レース(男女)
ト、ニードルレース(男女)
チ、五十ヤアド競走(女)
リ、同(男)
ヌ、二百ヤアド競走(男)
九、銀盃其他の賞品授與
十、競技申込、質問等は船上『運動委員控所』にて取扱ふ
十一、歸航出發午後五時卅分
十二、船上餘興
イ、舞踏競技 ロ、音樂 ハ、舞踊

海底の美觀

潛水生活の記錄

人跡未到の峻嶺に千古の秘密と謎とを索めて登山するもの、波靜かな海濱に涼味と自然とを趁ふて一夏を過ごす者は歲毎に其數を增して行く。然し水平線下海底の秘密永遠の沈默と、而して些かの人工を許さぬ大自然の美の世界の門扉を叩いた者は――廣いそして長い經驗を持つてゐる少數の潛水夫だけである初期からの潛水夫であつて、救助船の乘組人であるといふ千繁から、北は樺太から南は朝鮮臺灣附近に至るまでの海底、沿海の海底は皆一度は潛つて見たといふ日本の一老潛水夫は『海底の樣々の現象は陸上のそれと少しも違つた處が無く、山もあれば谷もある。魚族や貝類の定まつた住所もあれば其等が通ふ道もあり、森林もあり草原もある而して四季折々の變化があり其に伴ふ眺めがある』と前置きして語り出す『海底も冬は寒いが地上では燒き着く樣に暑い土用の夏中でも、咲き殘りの野菊に霜の置く

秋の末頃

季候である。それだもんだから潛水夫の中には好い氣持になつて、仕事の方は打ち遣つて用意して行つた釣道具を出し、手近にある鮑や榮螺を捉まへて其腸を餌に悠々と鯛や鱸の見釣をやり出すといふ惰け者が出るといふ有樣である殊に朝鮮鎮南浦の附近や浦汐へ寄つた處又は津輕海峽附近などは氷解けの冷い潮流がドロ〳〵底を流れて居るから、ものゝ十分も居たまらないでブル〳〵震へて浮き上がると、船中では仲間が炎天に瀧の樣な汗を垂しながら空氣ポンプを動かしてる。

嶮峻なる地勢に沿ふた海底には其邊りの水平線上の高さに比例して山や丘のあるのが普通で、只それが全くの剝き出しの岩で土も無く立木も無いのが地上のものと趣を異にしてゐる。是と反對に陸地から離れた處例へば

玄海灘や

日本海の眞只中などには、行けども行けども平らかな唯砂の原ばかりの砂漠の樣な處もあれば、又一面に眞黑な土の沃野千里と云つた樣な處もある。そして毎歲、水の溫み出す春さきから種々樣々な苔や藻草が生え出して、それが段々花を咲かせ實を結ばせる。それから立木にも、凡そ地上にある程のものは海底にもあると潛水夫共には信ぜられて居るが、中にも海松、海杉、海檜葉などは何處にもあるので善く知られてゐる。苔らや藻草は春さきから生長し出し、昆布や和布の類は人の長け程にも成つて山や野原は一面に青々とさせる。だが

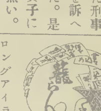
土用濤が

打ち出しと、それから秋へかけて、濤の動搖に連れ次第に根もとから取り去られて了ふ。そして冬の間は蓮やダリアの根株が殘る樣に殘つた根株は來年の春の來るのを凝つとこらへて待つて居る。冬になつて水が冷めたくなると、木の茂みや叢叢の中に跳ねたり唄つたりして居たはせやめるなども窪頭へ窪地へと暖い場所を索めて冬籠りをする。それから立木の中でも松杉等の類は春夏秋冬葉の色つ變へずに飽く迄常盤木の本領を守つてゐるのだから妙だ。

孝道と强制

子は親を訴へられぬ

日本では『忠孝は國家の大本』と云ふ意和から孝道の美風を保つ爲めに、新に改正された刑事訴訟法の一項は『子は親を訴へる事はできぬ』ことにした。是迄の同法では親權者でも其子に依て訴へられた例が少く無い。殊に個人主義的傾向の著くなつた最近に於ては、東京にだけでも毎月二四件の親子爭ひが法廷に顯はれる。司法省の林刑事局長は改正の要旨に就て語る『委員會でも熱心に討議され、結局決定されたが、實際最近の現象に由ると親子の爭鬪は日に多きを加へ、此儘でゆくと日本固有の家族制度は滅ぼされて了ふ憂がある。元來舊刑事訴訟法は日本の文化が未熟の頃に歐洲のものを飜案した傾きがあり、日本の國情にそぐはぬ節が少なく無い。子が親を訴へる權利も、個人思想の發達した歐洲の法を直譯したもので、是は勅語にある『父母に孝に』の精神に悖る。而も公判の結果子の主張が適法であれば親は當然子に負かされる。國法從つて親を罰するといふ事になる』と。此事實は結局國法に據て親を罰する不孝な子を國家が保護するの理に當り、從つて國家が勅語の精神を冒す樣な結果を生む。此度の改正は是を正したものである。だが然し親でも子に無理を強いる事はできないから、是を取締る爲に別に訓令又は省令で、警察其他の行政保安機關に其を行はせるんだそうだが、面白さ加減が米國の禁酒法に似てる。



◆酌界特電‖曩に自動車のため奇禍を蒙りたる東洋館參事官メーリ孃は目下ロングアイランドに賜暇休養中なるが夏季特命を仰付られたる同館二等書記官百合子裙は最近の好機に於 復職すべし。又前千歲駐剳靜江大使の東洋館赴任及び同參事官信子裙の太陽轉任は何れも十月一日と決定された(情報局)◆或大會社支店の男の洗面所へ飛込んだら日本人とステノグとが抱き合つて體も溶けよと許りキスして居た日米親善は大に稱揚するが僕は絕體絕命(第三者)◆戀は春とは限らない、寂しい秋の戀も泌々と嬉しい『二人歩いて二人で濡れて露に恨も無い月夜』(都々逸生)◆勝ち初めれば莫迦に強く形勢少しく不利となれば失策續出する點に於てヤンキースと青年會の野球團は善く似てる。もしヤンキーが今年優勝旗を取るとすれば青年會は舟遊會のゲームに勝たねばなるまい(野球狂)◆庭球名手清水善藏君の人氣は素晴しいもんだ。先達て費府の米國撰手競技會で一米人阿嬌が目の覺める樣な大和日傘を翳して清水君にモーラルサポートをしたそうだ(シミー)◆近き將來に於て華府に邦人の百鬼夜行會があるそうだ。其節押すな〳〵の大繁昌はタキシ先生と日本料理店と外にもう一つ或る場所があるとの事だから特に是を帝國總領事館へ內報して置く(東西屋)

紐育

忙中漢

歡樂を追ふて

店の窓には蠟細工の人形に薄絹のうねりが華やかに光る。『いらつしやいな』と微かに女の聲がする。

窓の硝子の內外に、綺麗な人形が相對して立つて居る。內のはブルネットで外のはブロンドである。ブロンドが動き出す。

ワイ君は三歩を隔て〻ブロンドの跡を追ふ。影を踏まざるの敎意を表するわけでは無いが、中肉の體が搖れるグレースフルな處に感心する。

世界で一番明るいと云ふブロードウエーも、芝居歸りの鬧しさの頂上を越した。十二時過ぎは淋しい氣持が飾燈の光を暗く思はせる。

女はメトロポリタン歌劇場の角を左に曲がる。煉瓦の壁に添ふてワイ君は女と並ぶ。

『宅へ行きませう……此處で待つて居ますよ』と女は交渉を抜きにして、總てを既定の問題にして取扱ふ。

ワイ君の連れて來たタキシに女の顏が白く笑ふ。

別々な事を考へてる二人を載せた自動車は中央公園を走つてゐる。夏の名殘を留めた青葉が街燈の光の距離に從つて濃淡相映ずる。

『秋はやはり寂しく感ずるかね?』とワイ君が女にきく。

『私も人間よ』と女はワイ君と握り合つた手をほどく。

公園を出てウエストエンドで車は止まる。

瀟洒に飾られた室內に軟らかい香が漂ふ。

『何に召し上る、ワイン?』

『スカッチが好いね』

牛黑のメードの白い小さなエプロンが目立つ。捧げ出す盆の上にスカッチとクラブソーダの瓶があり、二つのグラスがチリンと鳴る。

女の大きな眼には空色がうるむ。酒の氣が頰にさす。手首と足首とをリボンで縛つた桃色のパジャマ姿がピアノの前に立つ。

靜かなメロディを期待して居たワイ君の耳に、極めて低音ではあるが血を沸かすマルセーユが響く。……

『貴下の何か考へてる樣な顏を見せられ……、私は遣瀨ない事があるの』と女はワイ君とテーブルを挾んで向き合ふ。

ワイ君は、戰爭だな〳〵直覺して、從軍した事のある友人ケー君の話を思ひ出す。……戰線へ向つて毎日々々進行する米軍の絕ゆざる列を、戶口に立つて眺める女の姿。佛國の田舍の落着いた中に不安の籠る光景。それに應はしい艶話。……

『ホ、、、』と女は優しく笑つて『自分の事ばかり考へてるのはお客樣に失禮だわね、勘忍して頂戴よ』。しなりと體を浮かしてワイ君に寄り添ふ。

『佛蘭西だね?』

『ゝ、來てから一年……』

『もう四時半だね。歸らう』

『泊つてらつしやいな』

ワイ君は女のまだ新しい心の傷に觸る傷々しさに外へ飛び出る

數年中に完成期待

前途幾多の難關ありとも

の意氣込にて日會々館設置計畫を樹て熱心運動に着手

紐育日本人會々館設置の議は數年前より有識者間の問題となり、本紙の如きも極力其必要を唱導しつゝあつたが最近漸く眞面目の運動を開始する迄となつた。會館設置委員會委員も一同大童となり、繼續的組織的運動を試みて居るさうだが左に一委員の意見を紹介する。

紐育日本人會々館設立の議は會の創立當初から唱導されて居り其後も不絶繰返されたとで[illegible]るが愈々九二〇年度の總會の決議となり、爾後廣瀬猛雄氏を委員長とせる會館設置委員會の炎暑中にも不拘、懸命不退轉の盡力に依り假想乍らも設計圖も出來し、豫算も十万弗と云ふ算盤が出來、內四万弗の基金が聚まれば兎に角統一的中心團體として會館が建てられると云ふので、差し當り九月十八日の舟遊會に會館基金福引募集を舉行するのを手始めに大々的募集運動に着手することゝなつたのは誠に[illegible]と思ふ。

二年完成計畫

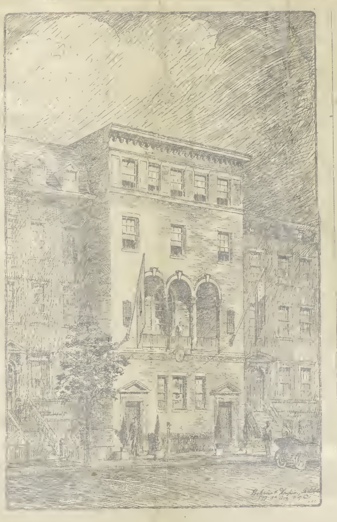
[illegible]十万弗[illegible]出すと、聞いた樣に困ねるけれ共、出來實のある事業は金が有り餘る時に出來ない、却て粒々辛苦の間成就せらるゝものである、殊に三年計畫と云ふ以上景氣の好い時が循環して來るに相違ない、兎に角熱心と忍耐と細心綿密の注意が要る、幸にして今の委員會には此資格を兼備へて居る人が多いから、虎となり鼠となり必ず遣り通すであらうと確信する。

獨立自營必要

聞く處に依れば委員の設計作製に就て頗る苦心した点は會館の設立といふこと同時に其維持法如何といふ問題であつた、折角會館は出來ても之を維持する爲めに負債山の如くとあつては借家住居よりも情けない、そこで此設計では建物の上部は貸物にしてそこから來る收入で特に維持費を豫算中に設けなくても獨立自營式に維持して行く道がついて居る。併し會館の規模設備等に就ては會員各自意見の存する處で眞に着手する迄には數を八方に求めて間然する處なき樣に運ばなければならぬ。

打成一丸たれ

一体統一的中心團體不振の結果紐育の日本人社會位ひ社會的に發達不全の狀態にあるものは尠いと思ふ、同じ紐育人であり乍ら彼等は茲に居る四千の同胞が何をして居るかを相互に知らずに暮らして居る、過去四十年間何をして來たのであるか將來に於て如何なる意圖を有するか纏つたインフォメーション記録組織だつた調査統計は皆無といつてよい、米國の社會組織の中に割込んで居るどう割込んで來たかどう割込んでゆくか、一個々々の意見議論はあるであらうがそれが一も社會共通共有のものになつて居ない、若し在留同胞が一團となつて紐育を以て永住の地と決心するの熱誠に加ふるに知見と經驗とを以てして同胞生活の改善日米關係の改善等に天衣無縫の働きをすることにならば其一擧一動は在米同胞全体に範を垂れ故國の輿論をさへも指導することになり得るであらうと思ふのに現狀を以てすれば未だである。之は勿論夢に似た理想論かは知らぬけれ共希望は希望として高遠な處に繫いで置かねばならぬ、どうか此會館設立運動と共に在留同胞が眞に打成一丸となつて各自の爲め在留地の爲めに奉公するといふ氣風を助長したいと思ふ。



妻沼建築事務所設計
紐育日會々館設計前面の圖

理事例會

各委員の報告

紐育日本人會今期第三回理事會は既報の如く去る十三日午後八時會館に於て開催せり。出席理事廿五名、定刻高見副會長議長席に就き角田書記長より會務報告、兒玉會計より會計報告ありて各委員會の報告に移り、之を議題として討議を開始し

一、共濟委員會より華盛頓に於て負傷せる朝鮮人金岡善に對し紐育總領事館よりの懇囑に依り百五十弗を一時治療慰藉料として立替ゆるの件を可決したる旨報告したり、當夜姉齒副領事は特に出席し事件の經緯に就き説明する處あり、結局日本人會としては立替を爲さゞるを至當とするに決し

二、圖書部は從來夜間開放し居たるも閲讀者の來館余りに少數なるを以て爾後夜間は閉鎖するも午前九時より午後六時迄は從前の如く自由に會員の閲讀に便し、尙ほ讀書趣味を鼓吹する爲め時々講話會を催し、新刊雜誌類は之を点綴して各方面に貸與することに決し

三、會館設置委員長廣瀬猛雄氏より委員會の經過を報告したる後[イ]會館設置の豫算は十万弗にして三年計畫なるも募集は決して容易ならざるに依り爾今日會の寄附募集は全力を此方面に注ぐの必要あること、[ロ]會館設置運動に關する機宜の措置は委員會に一任すること、[ハ]該運動に必要なる費用は適宜支出すること等を決し

四、アライド、バザー開設の際に生じたる收支剩余金三百余弗を同委員長より寄附し來れるに就き之を受領し角田書記長の慰勞金に充當支出するに決し

散會せるは十一時なりき。

公債償還

六百卅餘万磅

日本政府は日露戰役に際し英米に於て募集したる軍事公債六千万磅の中既に約千七百四十万磅を償還したるが、今回第一回四分五厘利付の分に對し二百七十三万九千磅、第二回の分に對し三百六十一万二千百四十磅を紐育市場に於て買取り償還したり。右に就き田財務官の語る處に據れば該公債は大部分英國の手にありしものなれ共世界大戰中英國は米國よりの借入金擔保の爲め各銀行其他の債券所有者主に政府の預り證を提供し、公債證書を米國市場に送り來りたる次第にて今次の如き結果を見るに至りたるなりと云ふ。

日會と勞働問題

過般設置されたる日本人會勞働部は第一回委員會を去る十四日會館に於て開催し、牛窪委員長司會の下に各委員は種々協議をなし、先づ左記の三件より順次發展の途を講ずることに決議せりと。

一、會員一般に勞働部設置を通告すると同時にそれに對する各自の意見を求むること
二、自由討議會を開催して邦人勞働問題の眞狀を研究すること
三、邦人海員の狀態及びそれに關聯せる法律を調査すること

明日は舟遊會

會館の夜間閉鎖

紐育日本人會圖書部は從來夜間開館し圖書縱覽者の便宜を計り居たるも訪問する者極めて少數にて開館の手數を煩はす程の必要を認めざるより、今回夜間及び日曜日午後共に閉館するに決したり。尙ほ圖書貸出は晝間の執務中午前九時より午後五時迄の間に取扱ひ、大部の書籍は各團体に托して回讀の便を與へ時々講話會を開催して讀書趣味の涵養に努むる由なり。

●舟遊會切符紛失 明日曜日擧行さるべき紐育日本人會主催舟遊會切符(九五一より一〇五〇)百枚紛失せる由。

●譜久村氏病氣入院 元久原商事會社にあり後不仕末を演じて出奔せる渡邊洪平氏の事業を繼承しロングアイランドのバビロンに於て引續き手廣く農業を經營しつゝある沖繩縣人譜久村安建氏は過度の活動にて健康を害し目下西十六丁目八番紐育病院に入院治療中なりと云ふ。

●大林賢四郎氏 大林組重役、數日前來紐當分滯在

●濱口泰[illegible]氏 國際汽船支店員此程着任
●西村好時氏 第一銀行建築技師、此程來紐當分滯在
●德川頼貞氏 紀州侯令嗣、夫人、醫師及び通譯を隨へ明日ベレンガリア號にて着紐の豫定
●名倉喜作氏 臺銀紐育支店員來る廿四日出發西比利亞丸にて歸朝する由
●太田茂夫氏 高田商會員、歐洲巡遊中の處カロニア號にて十九日頃寄紐の上歸朝の由
●小島純[illegible]氏 名古屋車輛會社員、諏訪丸にて來米此程着紐
●佐々木秀司氏 神奈川縣內務部長、去る十一日歐洲より寄紐ホテル・ペンに止宿來る廿日出發歸朝の筈
●高橋芳雄氏 田中鑛業會社技師長、十三日渡英
●緒方惟一郎氏 警視廳消防部長、此程着紐來廿日出發歸朝
●河邊貞藏氏 大阪自由美以教會牧師、シカゴに開催されたる自由美以大會に出席の歸途夫人同伴本日着紐
●鐵林禰氏 正金支店員、宿痾再[illegible]の爲め轉地療養中
●篠原政次氏 鈴木商店麥粉部主任、最近歐洲より寄紐カナダ經由歸朝の由

日曜說敎
▲第一美以教會 加藤牧師 題『人生の大發見』
▲基督教修道會 松永牧師 題『基督の信じ給ひし神』

Published and distributed under permit (No. ...) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 761. WEDNESDAY, SEPTEMBER 21, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 ... Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
... Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; ...00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 2, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

聯盟の悲哀

米國の大責任

國際聯盟首腦會議の軍備撤廢特別委員は本月十九日を以て委員會の決議を報告したるが其要旨は『今秋華府に於て開催せらるべき列強會議は吾が聯盟會議以上良好に且つ適當に列國の海軍撤廢を實現すべし』と云ふに歸着して居る。茲に於てか吾人は痛切に聯盟の悲哀を感ぜざるを得ぬ。聯盟首腦會議の報告は自ら聯盟其者の價値と効力とをミニマイズするに過ぎず、假令米獨露の三國を除外して居るとは云へ英あり佛あり日あり伊あり二十餘の並び大名を背後に控へながら徒らに指を銜へて華府の空模樣を觀望するの狀甚だ陋なりと謂ふべきである。而して該報告の結論に依れば、武裝解除軍備撤廢の問題を解決して平和の理想を實現せむには現代の人類は未だ異常の距離に在り』とあつて軍備撤廢を根底から不可能と見縊り且つ悲觀して居る。然らば則ち誰人が國際聯盟を提唱し、聯盟の憲法中に軍備撤廢の一項文を挿入せむと主張したのである乎。ベイマツツ將軍乃至ロード セシル の裏面の活動は暫らく措き公的には米國政府の全權代表者であつた維爾遜氏であつたのだ。而かも云へば米國は其自身[illegible]乎。巴里に於ける平和會議の一進一退往苒として閑却せられたは肝甚な對獨條約の審議決定を第二として米國の頑強な主張に盲從し國際聯盟の成立を先決問題とした報酬である。倫敦 モーニング ポスト紙の如きは當時猛烈に且つ露骨に國際聯盟の夢想を批判し米國の主張を排擊したのであるが、聯盟成立を列國に強制した米國は果して如何、維爾遜氏の失脚せる後を享けて爲政の局に立つた共和黨の領袖達は昨秋の政戰には頻りに國際聯盟加入を聲言したが、爾後其態度を豹變して聯盟との絶緣を默認し、新らに華府會議を召集して米國製聯盟の成立に熱中して居る。

米國は平生何事に關しても世界選手を以て任じ國際的自惚氣分は最も發達して居る次第であるから巴里の平和會議を踏み附けて知らぬ顔の半兵衛然たるを位は尋常茶飯事と心得つゝあるであらうが、斯の如き無責任な對外心理で國際間の平和と友誼を促進する能はざるべきは吾人の解說を竢つの要はない。

今秋の華府會議は國際の禮讓通則から謂へばジエネヴアに持つて往くべきものである。換言すれば米國自身國際聯盟の一員として列國と協調し相談すべき性質のものであるに拘らず、黨中に黨を立て屋上に軒を架せむとするは抑何の故ぞ。而もジエネヴア首腦會議其者が鎧袖一觸の概あるに至つてはモーニング ポスト紙をして徒らに名を爲さしむるに了り、同時に世界人類の康寧、福祉の前に米國は多大の責任を自覺すべきである。此点に關しては曩に松波博士の發表した議論を單に學究的意見なりとする事は出來ぬ。聯盟のウヰークチスは己むを得ざるとにせよ、折角貴重な時間と頭腦と財力とを消費して築き上げた產物を紙屑籠に投じて顧みざる米國は列強に先ちて三省するの必要があるではない乎。

日米の懸案たりし 矢津布島問題進捗

華府會議の議題より除外すべく幣原大使と國務卿折衝

維爾遜內閣の末期より日米兩國政府の懸案となり居たるヤツプ島問題は當初米國側より日本の委任統治權行使に對し頗る強硬なる主張を試み日本政府も亦巴里に於ける講和會議の記錄並に國際聯盟幹部の決議を固執して容易に相讓るの模樣なく今春以降より日米間の暗雲を一層濃密ならしめたるの感ありしが英佛伊等は該問題の渦中に入るを欲せず出來得べくんば日米兩國間に於て協調の途を發見せしめことを希望し結局霞關と華盛頓との直接交涉に委するの狀勢を馴致したり。茲に於て事局は一轉化し、米國大統領ハアディング氏の軍備制限、太平洋及び極東會議の提唱を看るに及び更らに兩國政府の接近を促進するに至り

幣原大使と國務卿との間に於て

數回に亘り會商を遂げ居たる次第なるが、ヤツプ島問題を華府會議の議題とせざらむとする日米兩國政府の意見は自ら一致点を發見せるの如く隨て交涉は豫想外なる急速度を以て進行せり。ヤツプ島問題紛糾の素因か、國政府の態度曖昧なりしに存するは勿論なるも日米兩國政府の善意的折衝に依りて今や解決の曙光に接せむとするは双互の利益なりと謂はざるべからず。而してヤツプ島の海底電線處分問題としては東京朝日及び華府に於て傳へらるゝ所を綜合するに(一)ヤツプ島及びグワム島間の海底電線管理に關しては

治外法權を米國に與へ不拘束に

共使用權を認め日本は撿閲、制限の權能を有せず、且つ米國の無線電信所を同島に置くを容認し(二)ヤツプ、マナド間の電線管理權を和蘭に讓り(三)日本はヤツプ上海間を管理するに決したるものゝ似たり。右は卒直に評すれば米國の『國際管理論』放棄に歸着し華盛頓政府の態度豹變を意味する次第なるも根本問題たる委任統治權共者に對し米國政府は日本の既得權承認を茲暫らく保留するの意志あるとせられつゝあるの一事は將を射むと欲して先づ

馬を射たる米國が既に將を斃し

て猶且つ馬を射らむとするに類し、日本の體面、日本の主張を顧みざるの嫌なきにあらず。日本政府が問題の解決を急ぐの餘り元利一切を米國に提供するが如きは吾人の採らざる所にして如何に事勿れ主義の權化なる外交方針を墨守し居るにせよ此根本問題は適正の諒解を得ざるべからず。米國政府と巴里平和條約との形式的關係を遁辭として日本の既得權を正式に承認するを避けむとするは寧ろ狡猾不誠實の謗あるを免れず。此要点に就き幣原大使とヒユーズ氏との交涉は果して如何なる諒解を見つゝありや暫らく記して後報を待つ。

本社東京特電（日本電報通信社發）

小日山直登遂に收監さる

滿鐵事件は爾來擴大の模樣なるが曩に外遊中召喚の命令を受け歸朝せる撫順炭抗庶務課長小日山直登は僞證罪にて今日收監されたり＝十八日發

渡米渡歐實業團員決定す

澁澤子爵を團長とする渡米實業團一行は堀越善重郎氏、添田壽一博士、頭本元貞氏乃び東京帝大法學部長山田三郎博士と決定し一行は春洋丸に便乘渡米の筈なるが、渡歐實業團一行は其後 郵船 石井徹、三菱 串田万藏、大倉 門野重九郎、大阪商業會議所 稻畑勝太郎、三重紡績會社 齋藤常造、神戶商業會議所 伊瀧川儀作、京都商業會議所 飯田新次郎、名古屋商業會議所 藤守松、臺灣製糖 增田太郎、大日本麥酒 馬越恭平等の諸氏及團長團琢磨氏と決定し十五日鹿島丸にて出發すべし＝十八日發

軍艦三笠浦鹽港外に座礁

三笠艦浦鹽港外に於て座礁し軍艦春日及び救難船一隻現場へ向け舞鶴より急航す＝十七日發

太平洋移民機會均等要求

米國より提示せる華府會議々題假案に對し日本は全部盲從的に承認せず更らに太平洋接壤國に於ける移民の自由と機會均等とを主張すべく且つ支那に於ける領事裁判撤去、內地雜居、通商關稅の平等を提議すべし。尙ほ對支二十一ヶ條に就きては憲政會內部にても改廢を主張する者相當多數ある模樣也＝十五日發

セミノフ將軍上海に亡命

浦鹽政府よりも排斥せらるゝに至りたるセメヨノフ將軍は明日同港を出發して上海方面に亡命する筈＝十五日發

內務省安田財團寄附受理

脫稅目的たるの故を以て受理を拒絕せられたる安田財團は其後規則を改正し三百萬圓寄附を申出でたるより內務省は遂に承諾するに至れり＝十五日發

滿洲西比利亞が眼目

米國政府提出の議題と輿論

華府會議々題として米國々務省より回附し來れる假提案に對し輿論頗る沸騰し居り帝國政府に於ても慎重なる態度を以て米國案を考究中なるが米國の眞意は支那及び西比利亞關係事項を主題とし特に商業、產業の機會均等、財政上の特殊利權、租借權、獨占事業、鐵道線路の延長等を初め東支鐵道關係問題迄も附議せんとするにありて

帝國死活問題

たる大陸の將來を華府會議に於て討議せんとするにあるが如く斯くして米國は遂に東亞に於ても各種利權の分與を要求し帝國の既得利權を無視して橫議せんとしつゝある次第にして識者間には滿蒙及び西比利亞問題に至つては帝國百年の大策に容喙し我が將來の發展を阻害せんとする意嚮を藏するものなるが故に斷然斯かる議題を拒絕し若し米國にして飽迄其附議を固執せば乾坤一擲も敢て辭せずとの

強硬說を主張

するもあれども外務省邊にては米國今回の提案を以て各國と支那との間に結ばれたる各種契約利權等を調査して將來に於ける誤解を排除し狂瀾を既倒に覆さんとする善意的提唱に外ならずと頗る雅懷ある態度を持して問題の研究に努めつゝあり。やまと新聞は社說に於て日本の立場を論じ『帝國は支那の隣邦として特殊關係の地位にあり、日本は敢て支那內政に干涉せざるも支那に對して

友情ある忠告

を試み之れが獨立を確保して外來の侵略、宗主權を確保するに必要なる監督者たるは勿論に既往に於ける條約並に特殊條約等に依りて確保せられたる勢力範圍の現狀は必ず留保せざる可からず而して我が既得利權たる南滿洲鐵道に至つては些少の論議の余地なく明白の所にして單に政治的利權のみの問題に非らずして同時に東亞に確立せる我が商業權を掠奪するに等しきものなるが故に之れが中立案を提議せらるゝ場合一步の讓步を要せず全然拒絕して可なり』と力說せり＝東京十八日發

英相不出馬

再三華府會議列席を傳へられたる英國首相ロイドジヨージ氏は英愛問題失業者問題等の緊急を要する內政各種懸案の關係上來米せざる事に決定し英國側首席全權は アーサー バルフオア氏最適任と稱せられウヰストン チヤーチル氏、ボナー ロー氏、リー卿等副使格全權たるに內定せり＝倫敦十八日發

洪牙利恐慌

藏相 コロマン ヘゲダス氏辭任し匈國の金融市場及び財界は大混亂を來たし爲替相場は米貨一弗に就き六百クローンとなり恐慌襲來は回避すべからざるもの如く而て銀行家其他財界の有力者中に藏相後任たるを承諾して大局を挽回せんとする者なく前途頗る悲觀されつゝあり＝ブダペスト十九日發

印度人蜂起

印度モプレム族首領クンハマツド氏はウルナツド及びウアルヴアナツド兩地方のエスレム帝國獨立を宣言し同地方に於ける歐洲人全部を戮殺せんと威嚇し居れるが當地の東南に位するパノダラー丘にも數千名の印度人集合して反勢を呈す外各部落の印度人は山腹丘陵に據りて戰陣を張りマラバー沿岸最も險惡なり＝カリカツト十九日發

支那新公債

交通總長葉恭綽氏は米國フエデラル無線電信會社契約完成附加條件として新公債發行に調印せるが右米會社との第一契約は本年一月六日調印したる所米國會社の割込は日英兩國の既成契約に抗觸する爲め抗議中のものなり＝北京十九日發

痴人の樂園（中篇）

麥酒の泡〔一〕

（伯林の啞步き）

伴左衛門

扨てそれからが妙なのです。倫敦まで隨伴した先醒と訣れた私は『去りし女房』の跡を追ふ程の執着心もなく、倫敦で或る夜、日本人と馴染の深い活動女優が口吟むだ、

浮氣はその日の出來心、
赤ちやん出來ても、

と云つた樣な氣で私は唯つた一人、八月も暮れやうといふ卅日に淋しく、淡い追憶の念を抱いてヴヰクトリア停車場を出發したのである。誰一人知つた顔もない列車の中には、それでも私を見送つて來て吳れた倫敦のたをやめが一人ありましたよ、イヤこれは失禮。

そして私は旅立つたのです。

滊車は、乘込んで居る澤山なた客の中に、行く旅の不安と貪乏を嘆つて居る私といふものゝ實在を無視するかの樣に日本の田舍に似た英國の郊外を海へ海へと走りました、午後四時卅分私の乘つて居る列車はドーヴアーに到着しました、そこから私達は白耳義國旗を掲揚した小滊船の甲板に藤椅子を橫たへて、獨逸と英國が曾つて領海權を爭つた英國海峽を靜かに眺めました、私達の前には丁度上部シレジアに出征をするといふ一聯隊ばかしの英國の兵隊が後甲板に乘込んでゐる、船、悲壯な滊笛を殘して棧橋を離れ、すと陸上に見送つて居た幾多の兵隊と若い女達は萬歲を連呼し手巾を振りました、軍樂隊の勇壯な行進曲を吹奏する、船客の中にはこの音樂に合せて蝶々の樣に踊廻る人達がありました、見送るものゝ悲しさ、見送らるゝものの不安さへ知らぬかのやうに。

オステンドに着したのはもう日もたつぷり暮れた八時頃でありました、岩壁の灯、それに沿つた小奇麗な建物、そこに群がる人々の中には船と陸とに早くも聞馴れない佛蘭語の會話が交されました、海ひとつ隔てたこの國に來て私は早くも啞となつて了つたのです、然かし上陸の手續も稅關の撿査も案外容易く濟んで私は耳馴れない佛蘭西語訛りの英語を操る驛夫に導かれて夜滊車の人となりました、丁度、私の寢臺は偶然にも京都から來た或る商人と同室になつたので私達は六時間沈默を守つた日本語をさも得意氣に、そして愉快に語り合つたのであります

寢臺列車は亞米利加のそれに較べると、コムパートメントとしては到つて狹ふございましたけれ共流石に裝飾等は小じむまりとして到つて小さな所まで念の入つた飾りがある、洗面所も便所もマーブルまがいのもので小奇麗に旅人の心を滿足させました、滊車の搖れ方はかなり激しくありましたけれ共、同車した米國人の話に依ると伊太利の滊車は宛然 シミー ダンスをして居る程に搖れる相です、私達は十一時頃燈火を滅して寢に就きました、止つたり動いたりする列車の、その度每に音響で幾度となく目醒め、うと／＼とする中に朝方の七時といふに聯合軍が警備をして居るクレーンに着きました、佛蘭西の將校がポーターを同伴して右寢室を巡回し形式的に尋問をしただけで別段鞄を開く必要もなく滊車は再び獨逸の領土內を伯林へ、伯林へと走りつゞける。

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

◇論◇文◇課◇題◇

候補生諸君に望む

◇審◇査◇委◇員◇

海軍監督事務所長 海軍機關大佐 後藤兼三氏

住友出張所支配人 法學士 今村幸男氏

◇賞◇金◇

一等 金參拾弗、 二等 金二拾弗

三等 金拾弗、

◇投◇稿◇條◇件◇

論文は一行十四字詰二百五十行以內とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共文体は明瞭なるを要し締切を十月十一日とす論文の取捨採點の方法等は都て全權を審査委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

最近日本通信

來議會提出に決した 鐵道水電業官營案
資本金は五千万圓に半減す

鉄道省では東京山の手線其他の電車運轉に要する動力不足の補給並に埋藏量少なく六十年後は消滅する石炭消費を節約し鐵道を漸次電化するの計畫を立て既に昨年は一億円の資を投じて信濃川に半官半民の一大發電所を設ける事に決し、第四十議會には鐵道水力電氣會社設立の提案を見たるも民間發電所の買收其他に就て現政府が黨勢擴張に利用するのだとの疑を受けたので其議會では不成立に終つたが我國に於ける燃料節約並に自給策を立てるのは急務であつて加ふるに鐵道乗客と運輸貨物の増加は、經濟的で其量並に落差等に於て比較的豐富な

水力 を利用して石炭消費額を減少すると共に水力利用に由る豐富なる電動力を用ひて車輛の増加と改善とを計る必要に益々迫られるに由り鉄道省では引續いて此鐵道電化に關する調査を進めると共に嚢に不成立に終つた鐵道水力電氣會社設備に就き種々研究を重ねた結果四十二議會に提案した計畫を變じ、資金を半減して五千万円とし其會社は全然官營とする事にして之を第四十五議會に提案するそうで此會社は

六年 の繼續事業とし、動力六万五千キロワット即ち八万七千馬力を供給し得る豫定であるから現在の矢口、赤羽、横川の三火力發電所を合算して可なり多量の電力を供給し得る事となるを以て此會社が成り立つた時には東京を中心として東海道は沼津横須賀迄、中央線は八王子迄、東北線は大宮、千葉線は千葉迄電化し得る事となり、乗客の最も混雜する東京神戸間と飯田町甲府間位は客車は漸次

電車 を、貨車には現在のものを使ふ方針であるといふ。因に鐵道省の吉原技師は過日來信濃川方面にに出張して調査したが結局送電線は當初の計畫で善い事を認めたといふ由で、元田鐵相は九月野田遞相と共に信越方面へ出張して視察を遂ぐべしとの事である。

米作不良と 外米輸入計畫

本年の米作は一般に減收を豫想され米價は漸次昂騰の趨勢を見せつゝあるが是等の狀勢を見越して當業者中早くも外米輸入の計畫をする者が出來、神戸の鈴木商店、湯淺商店等は上海を根據地としてビルマ、サイゴン等の産地に店員を出して輸入計畫に怠りなく準備も着々進捗中だとの事である。尚は聞く處に據ると同商店は廣く外米の産地に於ける稲作狀態販路の干繫、其消費地と需給の狀勢等に留意しつゝあり、此度の計畫は近時歐洲諸國に於ける外米需用量が激増した事も考量して同諸國への輸出計畫であるとも見られて居るが要するに内地の米價が此後尚も騰貴して止まないのならば外米輸入の激増に[illegible]自然と觀測されてる。

支那に投資する 米國資本家の正體【一】
新借欵團は畢竟脱税が目的
一支那人學生

米國は今や將に支那を化して米利商人の天國と作さむとして居る。多數米國人士は這般の眞相に就き、何等の了知が無い。貪金宮の奥殿に鎮座する大資本家の魔手は、暗々裏に支那を啓發又は利益する處無き數十億の大金を米國より朝廉化して己等が私腹を肥やさむとしてるのである。

彼等の計畫は二種の方法である。其一は銀行團の借欵で、他の一は米國兩院を通過した對支通商法である。而して當面の對手たる支那人等が是等のものには全然反對意見を有してる事は衆議の一致である。

聯合借欵は三個の美名の上に成立されて居る事は世の周知する處で、即ち其の目的として第一に企業家の悪辣手段と投資者の無益なる競爭とを防止し、第二に支那官吏の腐敗を阻止し政府をして借欵金を民衆の利福増進の爲に有利なる使用を爲さしめ、第三に滿蒙に於ける日本の犠牲的強地位を顛覆せんと計畫したのであるが、第三点に至つては其無謀さ加減は殆んど嗤笑に値する。勿論支那人は一齊に借欵が將來に於て其目的（善意の）貫徹の實現されん事を冀望して居るが、貪婪なる米國資本家等は脱税を眞目的とする餘りに総てをボイルし、借欵は對支通商法と相俟つて遂に支那を米利商人の天國たらしむるを恐れるのである。

此計畫は欧洲大戦の結果米國が巨利を収めたのに其源を發して居る。戰爭に由つて米國が時に巨大の利益を獲た結果、彼等鐵業者、火藥、石油、棉花、煙草業者等の巨頭と、交戰國間の金融機關たりし銀行家とは直に其蓄積した數十億弗の利益を運轉活用すべき市場を世界に求めた。此時に當つて戰爭の爲に疲弊し英國と獨逸とは世界中で最も有望な烟草と石油との市場たる東洋貿易を遺棄したので、烟眼なる米國銀行家等は此点に着眼すると同時に將來必ず到るべき重税の賦課より免るべく東洋投資を企畫したのであつた。

而して此犀利なる計畫を實顯するには三種の階段が必要であつた。即ち第一、投資金に對して戰爭内亂又は其他の政爭より絶對に安全なる保證を得て置く事、第二、投資金に對して健全なる銀行機關を設立する事、第三米國税法より脱税して且つ十分なる保護を得て置く事である。第一條件を具備するに就き資本家中強力なる海軍の庇護を受ける説と、支那の財政を國際管理の下に置く説との二種あつたが、現在に於ては軍備制限問題が喧しいに拘はらず海軍説が有力となり、第二條件に就いては銀行個々の借欵と聯合借欵團との二派があつたが、遂に聯合借欵説が多數を制した。而して第三條件に至つては最も周到な用意を要し、且つ幾分危險性を帶びてる故彼等は暗々裡に活動して支那に於て米國海軍の自由なる保護と國務省の援護とを受けつゝ、其保護に對しては一文の租税をも拂はぬ頗る圖々しい法律を制定したのである。

對支通商法は極東に於ける米國の通商を増進するの美名で極東に登録する會社を立て、商事裁判所と會計檢査法とを制定して在支米國商人を援助する事を表面の理由とし、米國投資に對する總ての所得税、過剰利得税等の免税を認可したのである。支那に於て日英商人＝共に免税の特典あり＝と競爭するを名として巧に愛國を稱し、米國商品の販路擴大、生産促進に口を藉りて私腹を充たさんと計つたのである。

日本船競爭 各社定期開始

一時回復を豫想された海運界も依然一進一退特殊荷物の外は出荷極めて不況で繋船續出するに至つたが、最近になつては繋船中とても相當の費用が掛るといふので多少の損をしても社外船の如きは極く低い運賃で荷物の取り合ひをして居る。其影響は遠洋航路迄及び内外船舶同盟の如きも或航路によつては運賃の切崩しを餘儀なくさせられるに至つたが、更に最近には邦船同士の航路競爭が始まり聽て荷物の爭奪も行はれる事と豫想されて居り、現に大阪商船會社がカルカッタ航路に、東洋汽船會社が基隆に客船の延期をし、山下汽船會社が郵船、商船、原田等の青島航路に寄り込み、尚進んで本年九月下旬から日本北米濠洲の定期航路開始の計畫ある外、商船が大連を、郵船が上海を獨占せる干繫から天華洋行が新に上海航路を開始し既に其第一船を配船したが其成績を見て山下汽船會社も自家の持船を以て上海に活躍せんと計畫して居る樣子である。斯の如く社船社外船の航路競爭は此後益々劇しくなり從つて運賃同盟の如きも十分な結束の無い限り運賃の統一の如きは到底行はれぬであらう。

大商船割込
甲谷陀同盟破毀

商船のカルカッタ割込みは九月中旬頃から開始される事になり同盟側の恐慌著く殊に郵船は從來努力に痛撃を蒙る譯だが商船側は如何なる犠牲をも厭はぬ決心を有し、其豫定たる南洋經由往復の採算を定率運賃で見積り、一航一万円位の損を覺悟し一方復航には特に少しは無謀の低運賃を以て競爭せんとするものゝ如く、配船や寄航地に就ては未確定で或は航路日數の短縮航費の節減等の意味で、豫定計畫なるジャワ經由を廢してカルカッタ直通とする意向（南洋經由は四個月、直通は三個月）である。而して商船會社は既に切込みの端緒として印度炭輸出禁止のため復舊困難であると云ふを口實とし、本年一月からカルカッタ日本向の積荷を蒐めたが愈割込を發表すると共に同盟船に打撃を與へる目的で極端な運賃政策を取り、同盟定率雜貨は日本まで四十ルーピの處を新嘉坡まで一ルーピ（五十錢）香港まで二ルーピ、上海及日本まで三ルーピといふ積荷揚卸しの費用にも當らぬ低率で以て同盟側を屈服させやうとして居る。其結果同盟側は復航運賃の低下を餘儀なくされて對策攻究中の處商船側の作戰は意表に出て九月中旬に第一船を出すと言つて置きながら近々に出し拔いて其を差し立てる準備を整へたので同盟側は益々對策に苦しみ劇しい競爭を永く續ける前に妥協するらしい模樣である。

本社東京特電（日本電報通信社發）

小田切氏の來華
横濱正金銀行重役小田切萬壽之助氏近々北京より歸朝したる上華府へ出張すべし【十五日】

紡績操短の解除
紡績業者は六月十五日以來實施せる操業短縮四割の内一割だけ本日より復舊し更に十二月十五日に全部を復活んすべきが今の一部操業短縮解除は市况に及ぼす影響少なからんと

新高級官副任命
加藤海相帝國全權として渡米するに就き米國通なる高級副官野村吉三郎大佐隨員として出張すべく其後任に今村大佐大臣官房附副官に任せらる【以上十六日】

十五日現在正貨
九月十五日現在正貨總額は二十一億四千万円にて三十日より五百万円減せり

總督府局長更迭
宮内省調度頭吉田判吾氏臺灣總督府遞信局長となり、同警務局長川崎卓吾氏は殖産局長に、臺北知事相賀照郷氏は同警務局長に、遞信局長齊藤愛二氏は税關局長となれり【以上十七日】

三浦氏先發來米
華府會議委員として外務事務官三浦義秋氏廿一日春洋丸にて先發すべし【十八日】

日用品物價騰貴
東京商業會議所の調査に據れば九月十五日現在東京市中日用品四十八種の平均物價は前月より四分四厘の騰貴なり

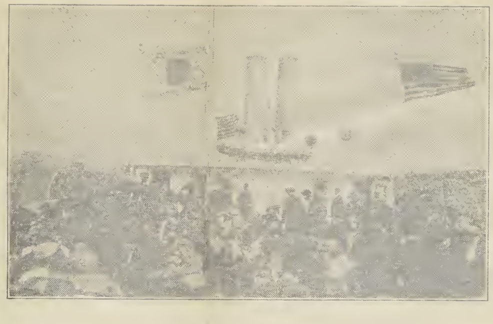
對米回答案討議
明二十日閣議に於て華府會議の米國議題に對する回答を審議すべし

由比大將全權説
田中義一大將の華府行遂に不可能となりたるより由比光衛大將陸軍代表全權使節たるべしとの説あり【以上十九日】

盛んなりし舟遊會

二千五百名の會衆は喜んで船の舞踏に陸の運動に熱中

朝雨がハラ〳〵と降る。空を仰げば斷雲の陰から陽が透す。先づ天氣は丈夫だらうと半ば不安を感じながらバタリーへ行く、日米の國旗が大きな遊船の橋頭に飜つてゐる。午前八時半頃から三々五々乘船者が集つて來る。船が棧橋を離れると空は綺麗に霽れて追手が甲板を吹く。奏樂に連れてダンスが始まる。日本人の踊振りが年々進歩して來て今では米人の壘を摩する程上達してゐる。甲板の彼方此方で、古い友達に逢つて握手し、新らしい人を紹介してゐる。何處へ行つても喜びの言葉と笑顔で迎へられる。船が百卅一丁目の棧橋に近づくと群衆が歡呼する。市の港務局から派遣された官吏が『既に千三百人載つて居るから後七百人以上は入れる事はできない。此船の定員は二千人だ』と言ふ。委員連が心配して色々談判したが『お前達の生命の安全を謀る爲めだから愚圖々々言ふ事はあるまい』と頑張つてる。果して百餘名が殘されて、後の船で來る事になる。友、離れ、夫婦が別れて、船上と棧橋とで手を振り合ふ。『蒸氣や出てゆく煙は殘る』の感がある。寸した悲劇は波に流れ、船が進むに連れて歡聲が起る。日本人會々館基金募集の福引券が賣出される。赤司、山野、千種、丸山、田中、鴨井、桑山香西等の各夫人連が大車輪で賣り歩いてる間に男の委員連も活動する。黑人の樂隊が甲板を廻つてサヾーンメロデイを聞かせる。『接待係りは誰ですか』と日本人の男が尋ねてゐる。『何か御用ですか』と委員の一人が答へる。『踊の相手が欲しいのです』と言ふ。委員が美くしい米婦人を連れて來て紹介する。踊が盛り話が持てる時分にベーア マウンテインに着く。樂隊を先頭に山を登り始めると、百卅二丁目に殘された連中の船も來て再會の喜びが交換される。山上芝生に會衆は圓を書いて高見副會長の演說を傾聽する。青年會對三井の野球が始まる。青年會が優勢を保ち八對五で七回戰が終る。船の出發時間が近づいたので競技中止の相談がある。三井の請を容れて後一回戰ふ事になる。三井四点を入れて競技に勝つ。面白い勝負であつたが、青年會の連中は綺麗に遊び過る野球の競技中運動競爭が盛んに行はれる。女連のポテトーレースで笑ひ出してから、男の二百ヤアド競走まで喚聲揚り拍手が起る。中で愛嬌のあつたのはサツクレースで、高見ドクタアの令息が一等であつたが、袋が大きくつて體が小さいので、ちよこ〳〵走る。外の人は足を揃へて跳ぶので、自然後れる。ちよこ〳〵走つては後を見る。大喝采であつた。提灯競走で婦人連がやきもきする。風が強いので蠟燭に火がつかぬ。競技者も傍觀者も娛しさに醉つた樣である。陽が傾いたので徐々に歸船する。船がハドソンを下り出すとダンスの競技が始まる。一等は米人、二等は青年會の矢野君の組が取る。福引の當り番號が讀上げられる。喜ぶ人があり失望する人がある一番から百五番まで當り籤があり、一番の金時計は鐵道院の黑田君の手に渡り、二番の寫眞機は本社の丘邊君の肩に懸けられる。夕陽がニユージヤアジの森を彩る頃に船の電燈が輝く。ダンスが又盛る。船は一日の歡樂を恣にした人々を載せて靜に行く。愡うして紐育日本人會主催の舟遊會は去る日曜日に擧行された。委員及び會員諸君に敬意を表する。



上甲板の樂しき群れ

籠らん

◆練習艦隊の歡迎は有利な方法を撰ぶべし、ヒポドロームや活動寫眞場は彼等を喜ばしめ、我國に緣あるグラント將軍の墓に花環捧げしむるは日米親善に効果あるべし、ダンスを知らぬ彼等が爲に舞踏會なごするは劣策たるべし(鈴木)◆新報の社說にあつた通り白衣覆面團は私刑と共に米國の二大耻辱である。是は南北戰爭の終ひ際に起つた者だが歡迎されず、今シモンスに依て再興されたのだが其目的の排東洋人なるが自慢とは怪しからぬ野郎共だ(黑衣顯面生)◆「紐育」のワィ樣、妾はあなたの彩筆に戀してあなたの事を種々に想像して居りましたが「歡樂を趁ふて」を讀むであなたが疑はしい女と享樂なさつた事を知つてすつかり幻影が壞れました、グドバーイ(夢見た女)◆統計家が宿屋を辯護したるは宜し、然し食膳の味噌汁が薄くつて眼の球が椀の中に寫つてタニシ汁と間違へた事實を如何にさつしやる(宿子)◆出雲大社の紐育出張所もどき結婚の仲う人をする自稱博士といふ人は結婚後多額の金員を要求したそうだが若夫婦は今更淺草式に驚いて居るそうだ。此樣な奴に出す禮金があつたら養父母に金を送る事ぢや(金龍館博士)◆近頃邦人間にダンス黨の殖ゑると共にをかしなステップをして喜んでる者があるがそんな眞似をするのは他人の嗤笑を招くのみだ、ボールルームとカバレーとを間違へぬがよい、温雅優美なボールルームダンスを覺えて居れば澤山だ(落伍生)

嬉しい事でせう

紫洋

齒切れのいゝ江戸辯
『たつ』ちやんの血は赤い
でも、サラ〳〵と水のやう
白柄組の血を受けて。

前垂姿に隙がない
『しよう』ちやんの笑顔は
濱町河岸の娘の憧がれ
鯔脊で親切なあの氣分。

自由な國で
囚はれないハアトが炎ゐる
『たつ』ちやんは優しい女
『しよう』ちやんは粋な男。

紐育 野球場の賑ひ

忙中漢

『ストライキ ワン』と壘審の右の手が擧がる。ダイアモンドの白線を越して青々した芝生の外野が擴がる。觀衆幾万の視線は本壘に集中する。

紐育のヤンキーが優勝競技參加の輸贏を爭ふ大事な秋である相對は苦手のセントルイスで、得點五に對しヤンキーは四である。第五回戰、本壘打の勇將ルースがプレートに立つて居る。

投手の掌を離れた球は飛んで本壘の前方を過ぎて捕手のミットに這入る。

『ボール ワン』

高い球が行く。

『ボール ツー』

低い球がプレートに進む。

バットを振つた力が餘つてルースの體が廻はる。

『ストライキ ツー』と壘審の兩手が擧がる。

フオウルに續いてボール スリー、又フオウル………ツー ストライキ、スリー ボールで觀衆は肩を怒らして、ルースを睨む。

生死の境を隔つる瞬時、九月十三日午後。ポーロ グラウンドは靜かである。

堅く握つたファンの手に汗が滲じむ。

セントルイスの左利きの投手バインは滿身の力を腕に籠めて捕手と信號をして居る。

突如、急速力の白球は、肩の高さで本壘の外側の角に進む。

ルースの體が動いて、五十四オンスのバットが振られたと見る瞬間、カーンと唸る響きに應じ、球は方向を轉換して右翼の方へ飛ぶ。

觀衆が總立ちとなつた際、球は階上のグランド スタンドに落ち込む。

耳を聾せん許りの歡聲裏に、ルースがベースを廻つて居ると風を切つて帽子が舞ふ。

第三回戰にミユーゼルが左翼へホームランを飛ばした時に己に二百位の帽子が投げ出されたルース賞揚の三百餘を加へて、五百餘人の裸頭が出來た譯である。

夏帽に別れる十五日が目先きに近づいたとしても、ルースに對する狂熱的人氣は旺勢なものである。イヤ、新らしい冬帽も交つてゐる。

ルースの打球は三人の男の手を潛つて子供が摑んだ。『其球をくれないか』と中年の男が申込む。球は廿弗の紙幣と交換された。

ルースの此の本壘打は今年のシーヅンの五十五回目の者で、レコードを破つたものである。去年は五十四だつたが、まだ十六回競技するのだから六十の異數に達するかも知れない。競技三回に一つの割合でホームランを飛ばしてゐる。

これでジャイアントが優勝の地位を保ち、ヤンキーと對戰するとなると、紐育のファンは辨當持參で徹宵ポーログラウンドの入口に整列し、市長の選擧もビジネスも顧みぬ事であらう。

獨逸政情

名倉聞一氏談

大朝伯林特派員として千九百十九年十月獨逸に入り最近歐洲諸邦を歷遊して歸朝の途次寄紐せる名倉聞一氏は豐富なる材料を基礎として往訪の記者に對し獨逸の政情を語ること頗る詳且密である、左に氏の談話の一節を紹介する。

獨逸 政府の將來は可なりに疑問とされつゝある樣であるけれ共リープクネヒトやレキゼンベルヒ女史などが殺された當時程に過激派の勢力は旺盛でない、其最大の原因は露國側から提供してゐた宣傳の財源が既に涸渇したのと獨逸人は矢張り徹底したインターナショナリストには成り得ない素質を有つて居るから自然コムミュニズムの正系となるに不適當であるが故である。獨逸では過激派を「スパルタカス」といふよりは「ナショナル、ボルシエヴキキ」といふ方が多い樣であつて過激派を漸次獨逸化して往く傾向がある。議會の議席は最初二名であつたが他黨の分裂を機會として現在では四十の議席を有して居る。乍併之は必ずしも過激派の實際的勢力を語るものではない

帝政 黨の議席も多くはないけれ共表面帝政を標榜せざるにも拘らず其實獨逸の恢復は帝政復活にありと信ずる一派即ち鐵及石炭產業の資本家の意見を代表した側の潛勢力は侮る可らざるものがある。エルズベルゲルの暗殺されたのを動機に怖るべき帝政黨の勃興內紛あるべしと[illegible]盛に書き立てゝ居るのは社會黨なる現內閣の宣傳である。獨逸は容易に分裂崩壞する國柄ではないと予は信ずるのである。獨逸人の對日觀の如き可もなく不可もなく依然獨逸式を發揮して居るのである。獨逸人の誇りとする獨逸魂の價値は帝政乎共和政治乎に依りて高低あるものではないから政情の變化は免れぬにせよ獨逸の恢復勃興は吾人の期待を裏切らぬであらう。

專賣盛宴

軍備制限所感

大藏省葉煙草專賣局事務所をリッチモンド市より當市に移轉せるに就き同事務官末次政一氏は馬場堅[illegible]氏と共に在紐官民及實業家の首腦五十余名を招待し十九日夜東洋館に於て盛宴を張りたり。着席後末次氏に起て『土地不案内なれば爾後の指導と交誼を願ふ』旨を述べ、次いで田財務官は『葉煙草購入は

最初三井物產 及江副商會の手を經て取引を始めたるが專賣局員見學の便を計る爲め當國に事務所を設けたるは十五年前なり、煙草購入にはリッチモンド市が便利なれど局員の留學視察の目的には適せざる處なれば數年前より移轉の議あり、今回末次氏來任と同時に前任者馬場技師共々

紐育に事務所 を移すことゝなれり、財務官事務所も專賣局事務所も共に大藏省の管轄なれ共前者は一般會計の下に、後者は特別會計に屬すれば此点に於て何等の關係なし、是は專賣局事務所が財務官の監督の下にあるかの如き誤解なき爲めに述べて置く、又專賣局事務所を三井物產の

一室に設けた れど室を借受けたるに過ぎずして同商社と特種の關聯あるにあらず云々』との意味にて專賣局の歷史より其立場を詳說し、後藤大佐は來賓を代表して答辭を述べ『政府出張員の新任は友達の殖ゐる喜ばしさあり、官民平等相提携して

發展の實績を 揚げたし』と語り饗宴に移りて家永博士は『今夕は當市に於ける邦人實業の各方面を代表せる人々が集り居れば、近く華府に於て開かるべき軍備制限會議の批判を腹藏なく披攊しては如何、仮令へば制限の根底を國庫收入の何割といふ如き經濟方面に置くか、

人口の數を以て するか、海岸線に據るか、是等を折衷したるものにするか等も問題である』と前提して左の數氏を紹介せり。長沼氏(三菱)は米國鋼鐵の製產額と軍事に使用せる噸數の比較より軍備制限實現後の好良なるべき贊成說あり、柏南兩氏(鈴木)堤、加藤兩氏(三井)新庄氏(大阪商船)の

成立不可能說 後藤大佐の贊成說、田財務官は八々艦隊と八六艦隊の經費節減の差よりヒユース氏と日本當局との了解の結果、國務卿が米國新聞記者會見の態度に及び當國新聞論調の變化を語り、最後に家永博士は會議開催の際に日本代表は充分研究されたる材料を以て開放的に其意見を述ぶべしと說けり。主客歡談裡に散會せるは十一時頃なりき。

理事官新設

各大使館に於て

昨廿日着本社東京特電は今回岡本一策氏が米國大使館理事官に任命せられ、川西豐造、木村朝之助の二氏は理事官として英國在勤を命ぜられたる旨を報じたり。右に就き當地總領事館[illegible]官補に照會せるに理事官は此程官報に發表せられたる官制に依り五年以上外務部內の事務に從事し、判任五級俸以上の俸給を得たる者を高等試驗委員の詮衡を經特に任用するを得る規定なる由にて二等書記官と副領事との間にあるものなりといふ。

宮崎氏招宴

獨逸視察の途次寄紐せる實業家

目下滯紐中の大阪電燈會社長宮崎啓介氏は去る十四日午後七時當地の重立たる邦人實業家並に新聞記者等を日本俱樂部に招待して晩餐會を催ふしたり、宴酣なる頃宮崎氏は起ちて今次の外遊は大阪商業會議所の特派員として獨逸の戰後に於ける商工業の恢復程度を視察し、內務遞信兩省より歐米の勞働問題及び電氣工業の調査研究を囑托せられたるに依る旨を述べ、往年氏が來遊せる當時の紐育と現在とを比較するに隔世の感ありと謂ひ、世界文明の中心地たる紐育に在留する同胞は各自至重なる使命を有するを以て邦家の爲めに健闘を祈ると結びたり。宮崎氏の挨拶に對し神崎副領事は來賓を代表して答辭を述べ和氣藹々裡に散會せるは十時頃なりき

庭球一選手

須丹埊土市にて善戰奇捷を博す

庭球選手熊谷一彌、清水善造の二氏は去る十八日午後スタンフォード市に於けるウドウェーカウントリー俱樂部の複試合に參加しヴォシエル、スラックモオトン兩氏を敵としてエキシビション。ゲームを試み一ー六、十二ー十四、七ー五、六ー一〇、六ー一〇にて奇捷を博したり。當日は曩に英國にて清水氏を敗りたる米國名手フランシス・ハンター氏は再び清水氏と單試合を爲し善戰大に努めたるも六ー一、四ー六、十ー八にて遂に清水氏の爲めに敗られたり。

專賣局新事務所

大藏省專賣局葉煙草購買事務所は從來ヴァジニア州リッチモンド市にありたるが市場並に各方面と交涉の關係上今回當市に移すに決し本紙既報の如くブロードウェー一六十五番館第千五百八號室に新設、末次政一、馬場[illegible]一の兩氏專ら事務に任ずべしといふ。因に電話番號はボーリング、グリーン[illegible]一九九なり。

勝山氏新任披露

新任日本郵船會社紐育支店長勝山勝司氏は來る廿六日午後七時半在紐の重立ちたる人々數十名をホテル、リッツ、カアルトンに招待し披露宴をする由。

●フレデリック眼科醫 診眼及眼鏡專門家として邦人間にも名聲を博せるフレデリック眼鏡舖(東五十九丁目一三六)は曩に東京金鳳堂出張員小柳重政氏を聘して特に同胞顧客の便を計り居れるが、同氏の日本人鼻梁に關する造詣は頗る深きものあり其精巧なる技術は世人周知の處なりといふ。

●庭球二選手慰勞會 日本俱樂部會員主催の熊谷、清水二氏慰勞會は昨二十日午後七時同俱樂部樓上に開催せられ非常の盛況を呈したりと。

●水谷渉三氏 本社々主、去る土曜日杉本タツ子夫人と當市ダイクマン街の長老教會牧師宅にて結婚せり。

●山內重馬氏 高田商會理事、滯紐中の處次週頃出發歸朝の筈

●本間孝藏氏 朝鮮總督府技師 最近來紐

●木檜恕一氏 文部省留學生、木材製品研究の目的にて先週來紐、當分滯在の筈

●財務官動靜 倫敦駐在財務官木內四郎氏は赴任の途次本日寄紐▲紐育財務官事務所員小原政樹氏も木內氏と同時に着任

●名倉聞一氏 大朝伯林特派通信員、歐洲巡遊を了へて前週着紐去る十八日出華

●和田信夫氏 大朝紐育特派通信員、去る十八日出發メキシコ經由南米巡遊の途に上りたり

●岩淵荒井兩技師 關東廳技師岩淵鐵次郎、荒井芳太郎の二氏電氣事業視察の爲め最近來紐

●梅田喜熊氏 八幡製鐵所技師 來る廿日出發歸朝

●高久甚之助氏 鐵道省事務官春洋丸にて來米最近着紐せるが近々費府方面に赴く筈

●窪寺懃氏 稅關事務官、最近着紐せり

●勝田銀次郎氏 貴族院議員神戶實業家、曩に當地を經て渡歐中なりしが再び來紐ホテル・ペンに投宿

●高久榮一氏に告ぐ 東京目黑比田虎雄氏よりの要信本社に留置きあり至急住所御一報あれ。

華盛頓特信

鐵と石の紐育から來て見た華盛頓は實に綠の都に候、併し女の風などは至て野暮な田舍街にて人情なども頗る溫厚で質朴の樣に感じられ候、着華の際當地理學協會の主任に面會致し候其節の話の中に『日米の關係が緊張して居るのは誠に遺憾千萬である、是はハースト系の新聞雜誌が事を捏造して日本の惡口を書き立てるに由るべけれども而も米國でも日本でもお互にお互を了解せぬのに起因する處が大部あると思ふ、此間も一つの陶器の裏にメード イン ニッポンと書いてあるのを見てニッポンとは支那のことであるかと聞いた人があつた、是は極端な一例だが其人が相當學問もある人であるが米國にはまだこんな人もある。そんな譯で兩國の智識階級の人でチットモ判らない人が多いが我協會は無論政治に亘らざる雜誌であるが出來る丈双方の美点殊に日本の優秀な点を社會に紹介しやうと力めて居る、是が少しでも日米の關係を緩和するに功献することがあれば幸である』といふ話に御座候。熊谷、清水兩氏が最後のポイントに敗北致し候は甚だ遺憾の次第に候へ共斯く迄踏み止まつた兩氏の奮闘努力が如何に米國民に好印象を與へたかは千百の政客が日米親善を喋々するに勝ること實に數倍と存じ候。當協會の雜誌は教育事業として政治には亘らざるものには候へ共地理學に關係した日本の美しい所を世界に散在する七十五万のメンバーに紹介したらんには間接乍ら又其効果の蓋し僅少に非るを思ふ次第に御座候、若し最も趣味あり且つ母國の優秀なる点を紹介する樣な面白き地理學上の記事等も有之候節は何卒御送被下度繪書又は寫眞も共にあれば更に結構に候、但し其取捨は小生の左右し能はざる處に有之候へ共採用せらるゝ樣盡力致す積り御座候(村山生)

Published and distributed under permit (No. 71) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 762. SATURDAY, SEPTEMBER 24, 1921

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzut[illegible], Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy, [illegible] per year postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

時評

紐育新報

紐育市政と猛虎

紐政史より猛獸を[illegible]東洋流の專制政治の批[illegible]名句である、紐育の市政を左右しつゝあるタマニーの虎は依然として其猛威を揮つて居る。右は連日に亘つて審問を續行せるメヤー立法委員會の記錄に依りて明確である。公設市場監督吏の收賄に關聯したタマニー領袖の徴發、埠頭監督官と結托して不當利得を折半せる事實、紐育警察總監の金品收受等數へ來れば際限を見得ない樣である。而も指をタマニーに加ふることが出來ず、頭目マーフキー氏を羅致するなどは到底思ひも寄らない。蓋しタマニーの勢力は蔚然として拔くべからざるものがあるけれ共紐育市政の猛虎を驅逐する唯一の方法は今秋の市長改選を利用するの外良策を發見することは出來ぬ。往年ミッチエル氏が市政の革新を企てゝ未成品の儘市廳の城廓を灰蘭君に渡した結果再び市政は紊亂し財政は行詰り敎育は不完全な有様となり心ある市民をして窃かに市の前途を憂ふるのであるが、僭令古色蒼然たる十四丁目のタマニーホールは依然として市政を頤使せむとするも覺醒せる市民の運動如何に依りては彼等を蟄息せしむると強ち絶望と謂ふ譯でないから虎狩に成功すべく先づ叢を一蹴することは焦眉の急である。眞に市民の利害休戚を念とするものは此際敢然蹶起して虎狩に參加すべきである。

同性の鐵道情死

晩近日本に於ては所謂同性の愛なるものが流行して其結果妙齢な女子が二人相抱いて海に投じたり、身を鐵道線路に横たへ轢死を謀つたりして不自然な生の破壞を企てる者が頻出しつゝある様子であるが是れは吾人の看過すべからざる事象である。由來同性の愛その者が不自然である以上不自然な徑路を辿つた矢張り不自然な結果に陷る次第ではあるけれ共斯の如きは怖るべく忌むべき一の病的發作であるから同性病々毒の蔓延せぬ裡に對策を講ずる必要がある第一日本家庭は開放的でない、青年男女の交際が頗る不自由である、之が爲めに反て[illegible]るを生ぜしめる。須らく男女七歳にして席を同ふせしむるがよいのである。完全なる異性の緩和と理解とは兩者の接觸に依りてのみ期待し得らるゝのである。第二、日本の學校が甚だ窮屈、不自然な教育を强制しつゝあるの一事は間接に重大な關係を持つて居る。良妻賢母製造業者の嚴格の裏面に寛容の餘裕を有せざる融通の利かぬ劃一教育、模倣奨勵教育の餘弊は實に女子を殺すものである。彼等をして發作的の同性情死の如き生の破壞までに到達せしめた責任者は家庭と學校とである。勿論一面に於ては世界大戰の爲めに動搖された思想の電波が其ショックを渾圓球上に與へた影響でもあり得るであらう。世の所謂良妻賢母論者以つて奈何となすかと伺ひ度い。

共和黨一部批准反對

對獨平和條約討議

上院議員ボラ氏修正案提出
ハ氏讓步せず原案承認要求

對獨並に對墺、對匈單獨平和條約は今日米國上院外交委員會に附議せられたるが批准反對の第一聲は先づアイダホ選出議員ボラー氏に依りて發せられ所謂改造せる絶對反對組カチクチカット選出議員ブランデジー氏、テニシー選出議員シールズ氏、及び加州選出議員ジョンソン氏等一齊にボラー氏を後援しハーデング内閣に猛烈なる反噬振りを發揮したり、ボラー氏一派の反對理由は平和條約文中の一項に米國政府は賠償問題委員會に加入するを得との明文は曩きに上院に於て彼等が極力反對せる

ベルサユ條約と同意義

にして米國をして歐洲政爭の渦中に投ぜしむる機會を造るものにして彼等の信條たる『小米國』主義に悖るものなりとなし之れが修正案として賠償委員會其他の加入は米國上院の贊同を得て行ふべしと云ふにありて絶對反對組はハーデング内閣の外交政策に對して毫も同情を示さず飽迄米國の孤立を唱道せんとし且つ民主黨側は勿論現内閣に反對してボラー氏一派と行動を共にすべければ上院の形勢頗る非なるものあり共和黨領首上院外交委員長ロッヂ氏は急遽白堊館に大統領を訪問して大統領國務卿と會見し政府側の意向を訊したるに大統領國務卿共に

政府は全然讓歩せずと

主張し修正保留案を挿入の如きは斷じて商量せず一部上院議員の平和條約反對は畢竟米國の外交方針を阻害するものなりとて峻拒したるが國務卿ヒューズ氏の聲明する所に依れば現政府は當初の方針を遵守して國際聯盟には絶對反對の政策を執りたる結果聯合國側に於て米國が當然享有すべき利權其他の分與を拒むに至りたるが今後と雖も米國は全米大陸に於けるモンロー主義は極力之れを固執すると同時に歐洲政爭の紛糾には干繋せざる可きも賠償問題の如き歐洲平和促進に直接貢獻す可き問題には助力する必要あり而して米國の地理的位置が

東西兩洋の中間に介在

するが故に國際的孤立に傾き政策は全く不可能に屬する所なりと切言し大統領も亦國務卿の方針には悉く贊成し居りて所謂小亞米利加政策は一顧の價もせずと稱し居れるが一方上院に於ける民主黨は未だ其態度を明白にせざるも民主黨領袖にして軍備制限會議の米國全權の一人たるアラバマ州選出議員アンダーウッド氏及びデ黨上院外交委員會の首領なるネブラスカ州選出議員ヒッチコック氏は米國の國策と黨爭とは混同せずとて現内閣に同情を表し居れるが故にデ黨議員にして彼等首領に反對してボラー一派と提携せざる限り平和條約の批准は必要なる多數を制して上院を通過すべく觀測さる＝華府二十二日發

・本社東京特電（日本電報通信社發）

珍田伯爵全權代表說否定

昨夜原首相と珍田伯と會見したる結果珍田伯華府會議全權代表說再燃せられつゝあり而して外務次官埴原正直氏は十月十一日横濱出帆の春洋丸にて渡米すべし＝二十一日發

前電原首相と會見以來珍田伯全權說盛んに流布せるが伯自身は全然之れを否定せり＝二十二日發

早川滿鐵社長北京行延期

北京内閣最近動搖し居る爲め滿鐵社長早川千吉郎氏の北京行は當分延期さる＝二十二日發

渡歐實業團員の追加人名

團琢磨氏を團長とする渡歐實業團員追加の分は日清紡績代表宮島清治郎、住友代表八代則彦、山下汽船代表伊谷庄介、大阪商船代表深尾隆太郎、三井代表阪井德太郎の五氏なり＝廿二日

國庫債券應募氣乘りせず

國庫債券五千万圓の募集に對し應募額六千萬圓ありたるが金融界は公債社債に稍々倦れ氣味なり＝二十一日發

米山氏渡歐團加入に決定

一旦中止したる三井銀行專務取締役米山梅吉氏は矢張り實業團と共に渡歐するに決定せり＝二十二日發

小野友次郎氏本日逝去す

小野友次郎氏（前王子製紙會社取締役、三井銀行監査役）は本日逝去せり＝二十二日發

極東關係重要電報

ヤップ委任統治を承認乎

國務卿ヒューズ氏と幣原駐米大使との間に於て重要点に就きて協定悉く終了したればヤップ島問題に關する解決は近日中發表せらる可きが今次の新協定に依りて米國は日本の委任統治權を承認すると同時に日本は之れが報酬條件として米國に對して同島の太平洋通信の根據地としての自由使用を許し且つ米國の通信事務は米國人をして執務せしめて之れが撿閲を爲さざる事並に日本は米國にヤップ島グワム島間の電線を與へ、米國は日本ヤップ上海間海底電線獲得を承認する事但し該線處分に關しては前獨領電線處分に關係せる英佛伊三國政府の同意を經るを要する事等を約したるがヤップ島問題の最后の決定は單に日米兩國關係事項のみにして之れにて米國は昨年華府に於て開催せる國際通信會議の際主張せる電線分與の實權を獲得したる次第なり＝華府二十三日發

閣議ヤップ協定承認決定

昨日開催の内閣會議に於て幣原大使よりのヤップ島問題對米交渉經過を審議し今回ノ新協定を承認すべく決定したるが右に關する對米回答は目下英佛伊關係諸國の意向を照會中なれば各國同意の返答を竢ちて發送せらるべきも政府は近々幣原大使をして米國とヤップ島特殊條約を進捗[illegible]傳へらる＝東京二十二日發

華府會議米國側提出議案

華府會議提出米國側内定議題として國務省より各關係首要國外務省に提示せる議案は軍備制限並に極東太平洋問題に亘りて頗る廣義の解釋を下し得る樣作成せられ之れが修正並に附加議案等は各國にて提議し得るを前提と爲し居れるが米國案正文は左の如し

軍備制限問題

（一）海軍々備制限の件——制限の基礎條件——制限の範圍—實行方法。

（二）新式兵器管理に關する規定。

（三）陸上軍備制限の件

極東太平洋問題

（一）支那干繋事項及び適用首要條件。

（二）適用箇條、〔イ〕領土の獨立、〔ロ〕行政の獨立、〔ハ〕門戸開放——政治的並に經濟的機會均等——、〔ニ〕租借權、獨占權並に經濟的特權、〔ホ〕鐵道發達策、〔ヘ〕鐵道運賃、〔ト〕現行支配權、西比利亞及滿洲關係問題

（三）島嶼委任統治問題＝華府二十日發

爆發慘事

死者千五百名

ホッパウ市バディッシアニリン會社化合硝酸鹽工場内に大爆發生し全市三分の一を粉碎し即死千五百名負傷數千名に達する大慘事ありたり。爆發は今朝七時三十分從業員更代期に起りたるか轟然たる爆聲と共に全工場は根底より天空に飛揚し一塊の土屑となりて落下して些少の形骸をも存せず微塵に粉碎し大震動は周圍五十哩の地點に感ぜられ被害數十哩に及びたり、爆發の原因は化合硝酸塩の製造より直接發したるに非らずして壓搾空氣喞筒作用より發火して火藥に延燒したるものにて消防夫警吏等は毒瓦斯假面を着けて鎭火に從事せり＝伯林廿一日發

麥酒の泡〔二〕

獨人の[illegible]（中篇）

〔伯林の啞歩き〕

伴左衛門

私は獨逸の田舍の景色が日本のそれに本當に似寄つて居て英國の田舍よりも明るく、日本の田舍よりも家並が揃つて野も一帯が青々として居るのを心持好く感じました、私達の過ぎた場所は製造業の中心地で家具工場があり鐵工場のやうなものがありました。そして十五六歳の少女から四十五六歳の年増女が工場に、野に、到る所の停車場に生々として働いて居るのを見て獨逸の將來は決して悲觀すべきではないと感じたことである。

その中に伯林に着きました、私の同客は友達の下宿、行くといふので兎も角、旅館といつても何んの當もない私はその友達に依頼して何處かへ行かうといふ氣でありましたが、扨汽車から降りて困つたのに私達の啞の始末です、獨逸人に較べるとかなり流暢な積りの私の英語も驛夫は愚か巡査にも通せず、漸くのことタクシーに飛乘つて兎も角も封筒の住所を探して道幅の極く廣い並木路を何處へ行くかも知れずに走りました、聽て馭者が何か言乍ら車を止めて指さす家はまがいもなく同客者の所持して居る住所番地でありますが折惡しくその人達は外出をして居るらしいのです、英語も獨逸語もあまり解らないその人はかなり迷惑顔をして居りましたが結局『構ふものですか默つてその家へ這入り込みなさいよ、その中にあなたの友達も歸つて來るでしやうから』といふ意見でその人とはここで別れを告げた譯です。困りましたな、私は種々と考へて、私はタクシーを待たしたまゝとある煙草店に行つて卷煙草を求めました、シガレットはシガレンですから先方だつて夫れ位のことは解ります、扨て困つたのは拂ひ方でしたがこれも鉛筆を出すと『十五』と書く多分十五仙かなと思つて一馬克を出すと手を振つて十五馬克といふ事が漸く知れました、今度は旅館の交渉です、私は突然、『パレス ホテル?』と出鱈目にやつたものです、そしたら其處の女主人は『ヤーッ』と大きな聲で點頭いて親切にも往來に待つて居る馭者に何か云つて居ました」私は丁寧に禮をして再び車に乘ると今度はかなり賑やかな街々を過ぎても[illegible]十五分も過つと丁度タイムススコエアの樣になつた街の角にホテル ハラスト といふ看板がありました、伯林では自働車のメーターに出る金額はその八倍、馬車はその五倍ときまつて居るので八十幾馬克かを拂つて私は漸くホテルに這入つたことである。

鼻眼鏡をかけて、頭髮を短かく刈込むだ脊の高いモーニングを着た男が番頭さんでありました、私は英語で室のことを問合せますと番頭も流暢な英語で然かも極く慇懃に、唯一室だけある、それには湯殿はないが一体幾日位居るかといふのです、私は多分四日位だらうと答へますと『唯つた四日か』と呟く樣に云つてぢろりと私を睨みました不都合な番頭ぢやありませんか聽て番頭は一通の書類を示して書入を命令します、これは外國人の宿泊届ですが英國では種々面倒な文句がありますが獨逸は至つて簡單に姓名、職業、住所のみでその署名を終りますと番頭はカートル室の番號を記入し百馬克と書込みました、矢鱈に頭を下げる少年のポーターが私の鞄を提げて室に導いて行く、室の裝飾は可なり立派湯殿と云所こそなけれ亞米利加ならば差當り一日三弗位のところである

その夜、飯を食ふこと等にいかに私が困却したかは御想像に任せませう。それから最う四日經ちまして私は明日は伯林にわさらばを告げるのであります、ですからこの四日の滯在に啞で歩るいて觀た伯林を少し計りた話をすることに致します。

帝國練習艦隊歡迎號

紐育新報社々中同人は曩に豫告せるが如く來月二十八日を以て入港すべき帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲二艦歡迎の誠意を表せむが爲めに十月二十九日發刊本紙第七百七十二號を臨時特別號としページ數葉を加へ趣味ある事實を紹介すると共に將來吾帝國海軍の中堅人物として極東島帝國の海權を擁護すべき重大責務ある候補生諸君に對し此機會に於て在留同胞の囑望を披瀝するの適當なるべきを想ひ左の方法に依りて懸賞論文を募集し吾が歡迎號を通じて之を弘く江湖に發表せむと欲す

◇論◇文◇課◇題◇ 候補生諸君に望む

◇審◇查◇委◇員◇
海軍監督事務所長 海軍機關大佐 後藤兼三氏
住友出張所支配人 法學士 今村幸男氏

◇賞◇金◇
一等 金參拾弗、二等 金二拾弗、三等 金拾弗、

◇投◇稿◇條◇件◇
論文は一行十四字詰二百五十行以内とし住所姓名を明記する事但し發表の際匿名を希望する時は其旨附記せらるべし文体は隨意なれ共字体は明瞭なるを要し締切を十月一日とす論文の取捨採點の方法等は都て全權を審査委員に委ね原稿は返送せず

紐育新報社

華府より

剛狂生

華府より一筆啓上仕り候 暑中休暇既に終り議會明け前とて議員連大部分歸華致し、初秋の華盛頓は徐々活氣を帶び來り候。失業者問題、關税問題を初め内治方面にも事件頗る多岐に涉り候へども、主要論題はやはり軍備制限極東太平洋會議なるべく、歸省中選擧區の人氣も亦此會議に集中し居る樣多數議員は語り候。全米を通じて婦人投票者の全部は非常なる力瘤を入れ居り候由にて、ハアディング内閣の聲價は軍備制限會議の成否如何に依りて決定さるべく觀測せられ、從つて米國政府は是を以て最大の問題とし全力を傾倒し居り候へども、同時に國務省は今會議を利用して曾て共和黨内閣時代にノックス氏が見事失敗せる南滿鐵道中立問題及東支鐵道問題等を鐵道開發問題に藉口して再議せんとし、且つ租借權、獨占權、經濟的特權等の名目の下に日本の既得利權を横議せんとするが如き意向を有し候が、若し華府會議をして失敗せしむる眞因ありとせばそは畢竟米國が此會議に於て二兎を追はむと畫策したる結果に外ならざるべく候。

帝國全權使節一行の旅館はホテル、ショーハムと決し、事務所はデュポント スクエーアのビルディングと内定せる樣側聞致し候。全權使節の一人として幣原大使の努力活動は六千万同胞が一齊に期待する處にて、大使も其邊は十分の諒知を爲さるゝものゝ如く候。嚴父長逝の報に接しても哀慕の眞情を藏して國務卿ヒユース氏と應酬折衝する大使の衷情は同情に堪ねず候。而して斯る努力が果して如何なる成果を齎らすべきかは會議開催を俟ちて批判さるべきも各國當局が此問題に對して正當なる理解と眞摯味とを欠き、只舊來の外交手段に依りて一時を糊塗し去らんとするが如き憾み有之候。

軍備制限提唱の第一歩に於て既に米國は發足点を誤り問題廣漠に失する極東太平洋問題を附加して支那に於ける利權衝突のため最も重大意義を有する會議も極力會議の精神を骨拔とするに汲々として能ふ限り問題を最少程度に取扱んとする形跡歴然たるもの有之候が、是等は畢竟各國政治家が偉大なるヴィジョンを有せざるを證する次第に御座候。米國々務卿がヤップ嶋問題、移民問題の解決を急ぎたるは兩國親交或は相互の誠意あるより了解を得んとする努力と稱するよりは寧ろ日本が米國の提案たる支那に於ける門戸開放機會均等に對して太平洋連海諸國の開放自由移民案を提出すべきを覺悟し移民問題を既定事項とせんが爲めの交換的=而も實利を獲得したる上=にヤップに妥協したる外交的技能の發露とも見られ候。而して日本も亦如何にして二十一師團を維持し海軍力を制限せられざらんかにのみ腐心し、大陸の根本問題等は只交換的難題を提唱して之が對應策とするが如くにて、此好機會に於て帝國が東洋の先進指導國として積極的に平和を確保する意氣を缺きて唯舊式外交の慣例と駈け引とに沒頭し居るは千秋の恨事に御座候。要するに將來世界の死命を制する極東太平洋の平和確保は日英米三國が誠意を致して闘爭の武器たる海軍力を具體的に縮少するを第一とし、自他の問題は之を各國の完全なる協調的精神に依りて解決すべきものと愚考致し候。之れ無くしては百の全權千の代表來るとも到底將來人文の發展に貢獻する事は不可能なるべく、各國政治家が眞に高遠の理想を缺く事返すゞも遺憾に被存候

九月二十二日

朝鮮人移民

佛國政府勸誘

佛國政府より日本政府に對し佛領マダカスカル島へ朝鮮人の團體移民を募集したしと申込あり外務省より朝鮮總督府へ照會したが之に對し總督府は左記五個條の條件附きで無くては團體は許可し難しと外務省へ回答した。

【一】移民に家族同伴を許し其旅費の全部を支給する事。

【二】移民に隨意に歸國を許し其旅費をも支給する事。

【三】醫療機關の設備を充實し移民へ治療費を給する事。

【四】移民への勞銀は土人或は支那人以上の相當額を供して生活の安全を保證する事。

【五】移民保護の全責任を佛國政府が負ふ事。

蠶銀實現難

我が蠶糸業の圓滿なる發達を阻害せる原因は種々あるが、是迄蠶糸業に對する金融機關の不完全であつた事は其大なる一で昨春に於ける恐慌の如きに際しても若し此機關の備はる者ありしならば斯樣な悲慘を見ずして過ぎる事ができたのである。是等に鑒みて曩に横濱蠶糸貿易商同業組合長若尾幾造氏等は蠶糸業に對する特殊金融機關として『蠶絲銀行』設立案を提議し、目下政友會の政務調査委員會で調査して居る。而して一方九月下旬に開かるべき蠶糸中央會の糸價調査委員會でも糸價調節機關常設の件として此問題に就て調査研究するとの事であるが、此銀行設立の提議は今に始まつた事では無く、大正八年末に斯業が空前の好況を示した際に其記念事業として資本金一億円を以て此種の銀行を建てんとの計畫を創め、實行委員までも選擧されたのであつたが、偶々昨春財界反動の大變轉に遭つて此計畫の進行は頓挫したのであつた而して此度の若尾氏等の提議に依れば資本を二億円に倍加して債券發行の特權を得んとするのであるが、財界不振の今日に斯る巨額の株式を募集する事は困難であり、又債券發行の特權を得ると云ふ事も容易で無いと見られてゐる。而も此種の機關銀行としては債券發行の特權を有するに非ざれば、資金を要する事の唯一定の短期間に限られて居り其外は巨額の遊金を抱へて居なければならぬと云ふ不利があるので、一の營利業として其實現を見る事は難いのである。

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

新會社操業開始

紡績業純益增加せるより新設會社續々操業を開始し今年中には其數十二三万錘に達すべし

獨逸輸入品增加

獨逸染料、モスリン、パルプ等輸入活潑となり價格も本邦品より三割安なるが一月より七月迄の染料輸入額四百五十二万四千円にて昨年同期より三百六十万六千円增加せり【以上二十日】

中旬貿易は入超

九月中旬の貿易は入超千六百二十二万二千円にて此三港別は

横濱出超五百八十六万二千円 生糸の輸出は六百十万餘円、縮物は二百三万円增加し、屑糸、茶等の輸出も增加せり

神戸入超二千五百七十五万七千円、棉花輸入千五百万円增加

大阪出超三百七十万三千円

大藏省隨員確定

華府會議出張大藏省隨員は財務官田昌、關税課長神鞭常孝、國庫課長富田雄太郎、主計官川越丈雄の四氏と定まれり

最近の定期市場

生糸	沈靜	百五十円
綿絲	不勢	二百七十四円四十錢
郵船	二円六十錢安	百卅八円
鐘紡	十六円三十錢安	三百四十九円九十錢
東株	二円四十錢安	百五十二円五十錢

【以上二十一日】

二百十日稻狀況

二百十日(九月一日)の稻作狀況關東及東北地方は通常にて西南地方はやゝ不良なり【廿二日】

支那に投資する

米國資本家の正體【二】

新借欵團は畢竟脫税が目的

一支那人學生

極東の事情及其貿易狀態に通曉せる米國人は叙上の胡麻化口上に迷はされたのであるが、吾等支那人が仔細に其眞相を觀察する時は彼等の論理は一笑にだも値せぬのである。

日本及英國が極東貿易の利得を國内課税から免除して居るのは、兩國共に本國の面積が狹隘で、彼等は彼等の生産物を海外市場に賣捌き、是を以て過剩人口に對する生活必須品を購求すべく餘儀無くされるのであるが米國の事情は全然之と趣を異にして居る。

廣茫たる土地と無限の富源とを抱擁して居る米國は、護謨其他少數の物資を除いては供給を外國に仰がずして自用自給するに綽々たる餘裕を存して居る、平常の場合に於て米國の國内商業額が對外貿易額に比して六七倍の巨額に達して居る事が之を善く證明する。而して支那に於て米國製造業者が他の商業國と競爭する時は、假令免税の特典を得るとも、米國品は十中の九は他國品に壓倒される。米國の生活狀態の標準が他國に比して遙に高位にあるからである。

極東に於て歐洲品と米國品との價格の差違は蓋し米人の想像以外にある。昨夏支那に於て鐵道用瀛鑵車の公開入札を行つた時、白耳義商人は英國會社の三分一の廉價を以て入札した。而して米國の價格は英國に比して更に高價である。廣東漢口間鐵道鐵橋用材の如きも現に支那人工場に於て作製しつゝあるが、是とても支那商人は米國會社最低價格よりも一割乃至一割五分の廉價を以て供給して尚且百パアセンツの利益を收得して居るのであるが、織物産業に至つては更に甚だしく、米國品は到底支那に於て競爭し得ず、常に日本獨逸支那商人等に壓倒されて居る。

米國が支那市場に於て自由なる賣捌口を持つて居るのは唯左の三種のみである。

第一は米國の專賣品、廉價なる自動車、裁縫機、烟草等で、第二は原料品、石油、銅、亞鉛木材及農産物主として棉花等で第三は自由資本である。而して專賣品は免税の特典を要せずして而も十分なる販路を有し、原料品は西比利亞の富源開發せられざる限り支那は當分供給を米國に仰がねばならぬが、自由資本に至つては全く別種の方面を有する。

自由資本は常に低利の所から高利の所へ向つて投資を轉換する。今日地球上の十分の九は未開發地に屬し、未開發地方は政治的に弱者であるが故に強國の資本は必ず其利潤が百パアセンツより千パアセンツを上下する未開地を求めてゐる。此故に米國資本家が租税賦課率の高く文明の發達した歐洲を避け極東に投資して巨利を博せんとするのであつて、而も彼等は過剩利得税其他の賦課を回避し、一方製造家に低利資金=支那に於ける=の融通を約して彼等に日英獨商人と競爭する便宜を與ふると同時に、近き將來に於て數億の投資を支那に向つて爲んとするので、是は國務省の後援と軍事的保護を要するから、現に在比律賓のウッド將軍の如きは極力比島獨立に反對し、是を米領として強力なる海軍根據地を造らんとして居るのである。

斯く眞相を觀察し來れば、今秋開催さるゝ軍備制限會議の如きも、米國資本家が支那に暴利を獲得するの天國を建設し、軍事費に依て生ずる過重負擔を免かれて國外に投資し得る限り、軍備制限の眞目的の實現などは殆んど痴人の夢に等しいものであらう(完)

謹告

拜啓 時下殘暑の候各位益々御清榮奉欣賀候。陳者弊店儀例年の通り屋内大掃除を致し清潔を保ち度候に就ては來る十月十五日迄に各自所有品の御整理を成被下候樣懇願仕り候。尚同期日後持主不明の物品は遺棄致すべく候に就き右は衛生を重んずる相互補助の微衷に外ならず候へば不惡御諒承の上御同意相願度希望仕候 敬具

九月十四日

武市 岡宮旅館









深海の珍魚

鼻の先きに提灯

碧瑠璃に澄みきつた太洋の海水は水晶にも優ぐれて透明かと思はれるが、其でも百尋内外の深さになると日光は達しなくなる。日光の通り得る深さは古くから種々の方面より研究されてゐる。先づ其地の緯度と太陽の高度卽ち時間と水質等との干繫で違ひがあるが、最も情況の好い場合には二千尺位までは光線があると報告されてゐる。即ちパタアソン及ルクスは六百米突の深所で寫眞乾板を十五分間露出して

▼感光して居た 事を確かめた其等の實驗で太陽の光線の透達し得る最大限度は先づ二千尺と信ぜられて居る。是以下の深所は年百年中暗黑の世界である。のみならず斯う深い所では仮令上面は狂濤逆卷くの大暴風でも些の動搖をも起す事がない。其でそこは久へに闇であると同時に常に靜寂な世界である。更に溫度も低い多くの實驗者の報告を綜合すると大路五白尺の所で攝氏の十六度、二千五百尺の所で五度、五千尺の所で二度である。是以下は深くなつても溫度には殆んど變りは無い。

▼浦島太郎なら ぬ今日の學者は自ら此水底へ旅行して行く事はできないけれど、種々苦心研究の結果斯る常闇常寂而も極寒の世界には乙姫樣には似もやらぬ獰猛畸形の魚族が住んで居る事を確かめたのであつた。今日まで最も深い所で獲た魚はアレポソムスといふので、探險船アルバトロスが北米東岸の一万七千五百四十六尺の深所で獲たものである。チヤアレンジヤア号は亦一万七千尺の所で獲たといふフロゾロスを報告して居る。

▼此んな深所に に棲んで居る魚族を一般に『深海魚類』と呼ぶのであるが、是等は一般の魚類に比べると色々の奇拔な形態や習慣を持つて居る。先づ第一に考へなければならないのは水の壓力である。水深三十三尺毎に一氣壓を增す事に畧算すれば前のハロゾルスの如きは正に五百三十二氣壓の水壓に堪ねて生活して居るのである。其故彼等を淺い所へ持つて來ると內壓の爲め心臟が口から押し出されたり肉が裂けたりする。又

▼深海魚は何れ も皆黑い色をして居る。千五百尺位迄の所に居る魚は赤青白其他種々の色を帶びて居るが其以上に棲むものは皆黑い。闇黑世界の保護色は黑である事が至當である。斯る日光を徹さない深所には植物は全く存在 ない。玆で一寸海水の日光吸收の話を附け加へる必要があるが、日光の中で一番先に海水に吸收される部分は熱線で、次が赤から黃、青、紫とスペクトラムの順に吸收されて、最後

▼化學線だけが 割合に深い所まで進むのである。植物が生息するのは青或は紫の色の殘る所までゞある。其んな深所にある植物は青や紫の光線を十分に吸收する爲に自體は紅色をして居るのが常で、例へば食用に供せられるトサカノリの如きが是で是等は『紅藻類』と云はれてゐる。一定度以下の深所に植物が生育せぬとすれば其所に棲む魚族は從て植物を食とするものは無いはずで、其通り彼等は肉食動物である。而して此事が亦深海魚類の習性を特異のものたらしむる原由を爲す。それで或ものは驚べき巨大な口と顎とを有し、之を開けば自體の長さと等しい程の直徑を爲すものとなる

▼ガストロスト マあり或者は暗黑界に適應した尨大なる眼球を持つて不完全乍らも視力を保つクローサル、ムスの如きあり、所詮及ばぬ視力なら眼球など無くした方がいゝとの諦らめをつけた盲目魚のバシミリロブスなどもある。時たまにしか食物にありつき得ない生活難を豫想して、珍らしく食物を獲た時には所謂逢つた時に笠をぬぐべく自體に幾倍かする程の容量ある胃袋を持つキアスモドスの如きがある。最も著明な事實は彼等が多くが發光機を備へて居る事である。其燐光を或は進路を照すに用ひ、或は敵を威す爲に使ふ中には鼻の直前ー魚釣竿其儘の

▼頤ひげの尖端 に小發光器を着けたるなどもある。小魚共が此の不可思議な小燈の前に集つた處をガブリと一呑みにする算段で是はアングラアの名を着けられてる。人間同士の戰爭にも一つの武器があれば必ず是に對する防禦器が工風されてある樣に深海底の動物界にも此干繫がマザ〳〵と認められる。否此常暗常冬の深海底の別世界に於て初めて弱肉强食百鬼夜行の眞修羅場が遺憾無く實現されてるのである。如何にして已が生命の安全を計り、如何にして食餌を求め、如何にして手易く敵を屠り得んかと、彼等が苦心經營は一方ならず、其やり方が又極めて露骨で悲慘で、地獄が見たければ此深海底へ潛つて行く事である。

支那人行列

南方政府を聲援

三千の支那人が去る十六日に樂隊二た組を先登に下町で大々的示威運動をやつて市廳へ押しかけ廣東政府承認の氣勢を揚げた。此の米國が孫大人を統領とする南方政府を承認し、來るべき太平洋會議に代表者を出席するやうにしてくれる事は米國に於ける支那人の九割九分と、本國に住む多數の人々との希望である。

▼北京政府は 軍國主義で廣東政府はデモクラシーである。北京政府は日本に隷屬して反抗するの氣勢が無い。宜しく肥沃の土地と二億の人口とを有する廣東政府代表者を華府の會議に參列させて支那の利權を擁護させて貰ひたいと聲明した。折惡しく市長ハイランの支那人の書記は休暇中で

▼市長自身は 演說の用意がして無かつたので衛生課長のドクタア コープランドが市廳の前で行列委員を引見し、デモクラシの爲に戰ふの意志を稱揚した後で、紐育に於ける支那料理店が最も清潔であるとの報告を得て居るのは喜ばしい事であると御世辭を振り撒いた。其後で支那人の愛國の士數名の悲壯な演說があつたさうだ。

季節御料理

鰈の朝鮮燒き

鰈を適當の大さに切り醬油を極く少し其上に垂らし五六分間立つて燒く。初めは少し强い火で、表面が燒け上つたら中火にする。胡麻を善く洗つて煎り、之を卵と砂糖醬油との中へ入れて燒き上つた鰈の兩面に刷毛で塗り、焦げぬ樣に一寸炙る。

紐育

無職業者競賣

忙中漢

半裸體の男を臺の上に立たせ筋肉の逞しさを見せて競賣する競賣者のレドックスは長髮を亂し、鞭をビユ〳〵振つてる。昔の奴隷賣買が再現したのである。

料理店の主人が廿二三の青年を買つて行く。

食事と寢室附一週二弗で、前兵士が後家さんに買はれる。

是は此の間ボストン市であつた無職業者救濟の示威運動である此レドックスが紐育へ來て、圖書館の前で無職業者競賣をやると云ふので、十九日の午後十一時にケー君と行つて見る。

四十二丁目のレルの階段に人が詰まり、ブライアントパアクは巡査が非常線を張つて、入れないようにして居る。

第五街から圖書館の橫街は群集の頭で浪を打つてる。

ウオー〳〵と鬨の聲を揚げてる

『レドックスを出せ！』

『職業をくれろ！』

と怒鳴る聲が遠くの方から聞ねて來る。

『日比谷の燒打ちだね』

とケー君の瞳が炎ねる。

電車はベルを、自動車はホーンを鳴らし續けて徐々と動く。

芝居歸りの野次馬連が加はつて群衆は益々殖ねる。

青白い街燈に照されて、頑丈な圖書館の建物が、暗夜の空を戴いて、人の騷ぎを睨むで居る細長い窓から、幾億の圖書の魂が出て來て、群衆の心に泌み込みそう。………

頭の群れを隔てゝ遙かに騎馬巡査の姿が見ねる。

圖書館へ〳〵と進んで居つた人の浪が逆に動く。一打目先きで打つた一波は萬波を生じて、非常な勢でなだれる。

自分達二人はスタアン商會のウインドーへ押しつけられる。

ウインドーの中には、炎ねる樣な赤地に金砂を撒いた綺麗な女の着物が飾られてある。

十仙の食事もできない無職業者と、一着幾百金の衣類、此平凡な對照が今夜に限つて何か深い意味を物語つて居る樣な感じがする。

日本なら此窓を破壞するだらうと思ふ。

巡査が棒を振つて『歩るけ、歩るけ！』と叫んで來る。

群衆の動く力は愈々强く、押倒されそうになる。

『何時飯が食へるか？』と高唱するコーラスが聞ねる。

押され〳〵てブロードウエーに出る。廣告のイリユミネーシヨンが何時よりも赫かしく見ねる。

あの電燈一個一晩の電燈料で一食を購ふ事ができれば、幾億万の無職業者を養へるだらうと考へる。

警察の力で、とう〳〵競賣は止められた。

『簡單な方法で食を與へ、目下の窮狀を援助するのだ』とレドックスは公言してる。が冬になつたら職無き人々の慘めさが極度に達するであらう。カバレーの音樂が癪にさわる。



舟遊會のダンスは實に盛んであつた。コンテストの一等賞を白人に取られたの惜しい。タンゴの上手な安藤君や藝術的に舞蹈を研究してゐるステージダンサアの近藤君元老株の鈴木、奧崎、丘邊、丸山の諸氏は何をして居たのだ。こんな時に白人に負けぬ樣にしつかり頼む（憤慨舞蹈生）◆加州の同胞が暴力を以て追出されても日本の彼人は『地方問題なり』と知らん顏をしてござるが、過去二十年間に此地方問題の產物が日米戰爭論を起し、排日の一般化となり、而して今日の險惡となつた。現在の加州には如何なる協約も有効ならず。政府は英斷して全部引揚げさせるか、他州へ移住させるかして、以後加州へ日本人は一切足を入れぬ事、同時に日本船も一切繫がぬ事を斷行すれば、多年加州產業に貢獻して何の罪も無い日本人の美点を知らせ得る。其交換として市民權を得るのだが、軍備縮少も太平洋問題も加州問題が先決問題だ（ジヨン）◆『すこし吹いても萩には嵐露がその度ほろ〳〵と』『萩へ放そか芒へ遣ろかこゝろ聞きたい籠の虫』『都々逸生』◆『飲んぢやいやよ』と言はるればウンと聽くし『お起きなさいよ』と言はるれば飛び起きるし禁酒と早起の珍藥は結婚に限るさうだ（新家庭）◆先日の舟遊會は面白かつた。春秋二度位遣つて善いと思ふ（感謝生）

日本倶樂部に於ける 庭球戰士慰勞盛宴

熊谷君戰利品四十種を展覽

國際 庭球爭覇戰に參加し日本を代表して健闘大に努むる處あつた熊谷一彌、清水善造の二撰手は近き將來に歸朝する筈である——熊谷君は最近三菱銀行本店からの電報で暫時延期するらしい——日本倶樂部に於ては去る廿日右二撰手並にティム幹事柏尾誠一郎氏を主賓として盛宴を張つた。當夜の出席會員は六十余名庭球競技の熱心家に依りて多數を占められた。午後六時半頃から階上の迎賓室は庭球の噺で持ち切り「熊谷」「清水」「柏尾」といふ名が口を突いて四隅に論はれる。熊谷君のツロツフキー約四十種が三菱の金庫から出て來て床の間を占領する。紐育州撰手の大銀盃を始め廿有余のラヴィング、カップから金銀の煙草入が三四、カフス釦一組、腕時計二個及其他を合せ宛としてシルヴァースミスの飾窓の如く

燦然 として光彩を放つ此外十數種は既に日本に送つて仕舞つたのださうだ。孰れも眺めて居る。三井の田島君が倶樂部の幹事役なので『食堂を開きます』と觸れ出すと皆潮の様に流れ込む、熊谷君の隣席は倶樂部の名譽會長熊崎總領事、清水君の隣りは田財務官其他は席次隨意となつて居た爲めに上下の別もなく甚だ氣持がよい。デザートコースの近づいた頃熊崎總領事は主人側を代表して二撰手並に柏尾君の勞を謝するの辭を述べ、今次のデヴヰス盃爭覇戰に參加した二撰手の偉功を頌揚し、日本が斯の如き代表的國際運動家を出せるを誇りとすと語り、日本運動界の爲めに氣を吐けるを賀し盃を擧げて熊谷、清水、柏尾三氏の健康を祝した。

總領 事は柏尾君を漢の蕭何に比したけれ共柏尾君は寧ろ張良で謀を帷幄の裡に繞らすに適し、闘將としては熊谷君が韓信、清水君が陳平といふ格になりさうだ。總領事の挨拶に對して先づ起つたのが熊谷君である。君は眞摯なる態度で訥辯だからこの前提を置いて諄々として庭球界の消息を傳へ且つ其抱負を述べた。清水氏は紐育在留同胞の好意の爲めに國際的競技に參加するの光榮を得るに至りたりと謂ひ熊谷、柏尾兩氏の指導を謝したる後得意の庭球劍術論に入り『庭球の日本に紹介せられたるは近代なれ共由來日本には劍術なるものあり』とて劍の用法とラケットの用法が全然一致する点を比較説明した。次に柏尾君から簡單に謝辭があり

印度 は庭球練習の絶好地ださうだから會社銀行の有力なる方々の奬勵で將來多望な青年を印度に遣つて貰ひ度いと庭球本位の注文を試み熊谷氏の歸朝は惜むべきも幼稚なる日本の庭球界を指導し、後繼者を養成して捲土重來するの意味に於て必要であると結ぶ。最後に太平洋横斷七十八回に及ぶといふ在留同胞の元老である村井保固さんは、二撰手を激勵するの辭を述べ運動の形而上の側を力説しスポーツマンシップと武士道の關係を論じた。斯くて出席會員一同打解けて愉快な夜を過し十時散會した。當夜熊崎總領事は日本に於ける庭球の發達に資する目的を以て日本倶樂部會員有志者より一大銀盃を故國の庭球協會に寄附するの擧があると報告し、委員として柏萬次郎、小林又七郎、柏尾誠一郎、長沼四郎の四氏を推薦した。

艦隊歡迎 準備委員會合

十月廿八日を以て紐育に入港すべき帝國練習艦隊歡迎準備委員會は去る廿日午後總領事館に於て開催せられ熊崎、勝山、田島、柏木の四委員（今村氏缺席）及び角田日會書記長も參加し豫備事項を協議したり。昨夏春日艦來航の際は幸ひ高峯博士の快諾を得て博士を歡迎委員長に推薦し、新井領一郎氏も總務委員長として活動せるが、本年は博士の健康之を許さず、元老新井領一郎氏も歸朝中なるのみならず村井保固氏の如き長老も十月匆々歸朝の途に就く次第なる故他に適當なる歡迎委員長を推選するの必要あり、種々詮衡の結果高見豐彦氏を委員長に推し各擔當部署を財政、總務、迎接、宴會、講演の五部に別ち大体のプログラムを假製したり。然れ共練習艦隊の意嚮並に當地海軍監督所の希望をも參酌して歡迎の實を擧ぐるの要あり、不日各部署に委員を設け更に協議の歩を進むる筈なりといふ。而して各委員長の氏名は左の如し

歡迎會々長 高見豐彦
財務委員長 今村幸男
總務委員長 地主延之助
迎接委員長 勝山勝司
宴會委員長 田島繁二
講演委員長 柏木秀茂

尚ほ本年の歡迎豫算は約五千弗なりと。

紅葉舞踏會 青年會の大活動

紐育日本人青年會にては過去數回に亘り舞踏會を催したるが來る十月十五日（土曜）を期し西卅九丁目エンジニアリング協會ビルデングに於て紅葉舞踏會を開催すべく目下準備中の由。入場券は一弗、午後八時より夜半迄、服裝隨意の規定なれば當夜は多數の日米男女相携へて歡を盡し得べし。

東京商會の發展

當市西六十五丁目一七〇なる東京商會は創立以來日淺きにも拘らず拮据黽勉顧客本位を實行し來りたるが、最近日會舟遊會の好機をトし二割引商品券を配布して其勉強振を示したり。尚此頃に至り新レコード數百種着荷賣行良好なりといふ。

聯合禮拜説教

題未定 山本忠美氏

明廿五日より西百〇八丁目三百三十三番美以教會に於て開催候間御來會被下度候

基督教徒同盟會

●日庭倶樂部競技會 明日曜日より西百七十七丁目コートに於て會員の選手權競技會を開催する由。

●片桐家の慶事 片桐兄弟商會組合人片桐義雄氏夫人は一昨廿二日玉の如き男子を分娩したるが義一と命名母子共に健全

●富永敏麿氏 郵船會社調度部長、目下英國にて建造中の新船監督の爲め滯英中なりしが去る廿一日ヲリムピック號にて寄紐近々出發歸朝の由

●石田武次郎氏 紐育在勤中外商業特派員、此程着任不日出華

●竹川美定氏 南滿鐵道社員、九月廿二日來紐當分滯在の筈

●佐藤飯野二氏 大毎經濟部長佐藤密藏氏は西部地方巡視を了し最近來紐▼大毎聯絡部長飯野敦世氏は此程歐洲より歸朝の途次寄紐數日滯在

●一宮夫人 本月二日出發渡英せる正金取締役一宮鈴太郎氏夫人は去る十二日倫敦に着せる旨近信に接せり

●百濟吐龍氏 古倫比亞大學にて研學中の處十月一日頃出發歸朝の筈

●新井石禪師一行 曹洞宗大本山鶴見總持寺管長、布哇に於て宿痾再發の爲めに渡米を延期した居る處全快西部地方を經由して去る廿一日着紐、導師新井石龍、祥雲晩成二師並に駒永善敬中山寶瑞二氏同伴小林正直氏邸に入り廿六日大統領に謁見の爲め出華

●林商店員消息 ペンホテルに止宿中なりし太西洋市林商店主林鐵次氏及夫人令孃は本日出發歸市▼同商店副支配人宮田恒七店員市倉眞吾、長野一馬の三氏は十月十七日出帆の天洋丸にて一時歸朝

寸善尺魔

往年帝國醫科大學の教授であつた故ベルツ博士の夫人は日本人であるが博士と共に獨逸に歸つて以來伯林の南部にある一小都會に住むで居るさうだ▼博士が巨富を蓄積して死んだので夫人は悠遊自適餘生を獨逸に送りつゝあるが、繪書骨董は三室に滿ちて東洋美術の枝と葉とをフアターランドに展ばしてゐると▼近來邦人の舞踏熱は少し醒めかけた樣であるけれ共川崎造船所の川原君、大毎の高田君あたりは舞踏なくんばあるべからず▼若し吾が紐育より舞踏を除き去れば剩す處は鐵と石とのみといふ意氣込みで頗る非常な熱心振▼隨て教授と踊りの對手との選擇は仲々八釜しいさうだ、標準はブロンドでもブルチットでもよいが眉目秀麗蜂腰楚々たるに限るとやら▼酒なくて何の己れが櫻か那といふ古句の本文通り忠實の信仰を酒に持つて居るのは中外商業特派員の新關君だ▼春花秋月、酒に對して磊塊を灑ぎ平生令聞の風貌を胸の鏡に描寫しては遙かに其健在を祈りつゝ火酒をチビル▼チビルやチビルに非ず長鯨の百川を吸ふが如く亦臆脯膾の潮を呑むが如し、醉つて管を捲くも愛嬌津々として垂るゝに似たり。

御禮公告

欽呈時下愈々御清康奉珍重候陳者先般舟遊會の節は會館設置基金募集の爲め福引擧行致し候處頗る御無理の御願申上候にも係らず篤く御同情を賜はり別して婦人委員各位の御盡力にて望外の好成績を得、募集金額七百廿三弗五十仙、内賞品代等の支出百卅弗八十五仙差引き、純益金五百九十二弗六十五仙に達し候、會館設立豫算金額十万弗を募るには前途遼遠に御座候得共涓滴を湛ね土壤を積めば大海泰山と相成ると確心して疑はざる處に候、茲に會館設立委員を代表して篤く御禮申上候

大正十年九月廿一日

會館設置委員長 廣瀬猛雄

福引當籤番號殘部

四、一四七二、一四、八六一、二四、一五五一、二六、八一五、二八、四二二五、三二、一一、一九、三四、一七五六、四一、四四、一〇三八、一九四七、一〇六八、五二、六三、一三八九、六六五、一二二三、七五、一五一九、八一、五四、八四、八五、一八七八、二五三、一〇六九、八六、九〇、一二五六、

右賞品本會事務所に保留有之候

紐育日本人會

Published and distributed under permit (No. ...) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 763. WEDNESDAY, SEPTEMBER 28, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES ... New York City ... Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO., S. Mizutani, Proprietor and Publisher. Subscription Rates: 5c. a copy; ... per year, postage included. Entered as second class matter March 2?, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

不用意外交

紐育新報

千九百十九年巴里に於ける平和會議に參加した日本の全權代表は當初山東還附問題の如きを輕視し倫敦密約に倚賴して右は所謂『既定の事實』なるが故に取合ふ筋合ではないといふ態度を持し居たが、豈計らむや既定の事實は米支の爲めに未定の事實であるかの樣に變色し、牧野男が着倫する以前より暗流急駛、形勢甚だ穩ならざるに至り日本は原告から國際的起訴をされた被告の位置に陷擠され焦心苦慮、煩悶に煩悶を重ねた揚句辛じて自家の面目を糊塗したのである。現内閣の與黨たる政友會の有力者達でさへ内々此不用意外交を非難しつゝある程であるが、[illegible]賠償金問題でも勞働問題でも將た亦國際聯盟問題でも都て不用意の儘に應酬せねばならず、隨つて英米佛伊の列强から内閣を見透されて仕舞つた次第である。華府會議も既に五旬の瀨に迫まつて來たが、吾當路者は果して如何の成竹を有するか是れ吾人の切に[illegible]欲する所である。

米國の側では夙に哨兵線を張つて偵察大に努めて居る。頃日來ヘラルド紙上に發表されたルイスシイボルド氏の通信を見よ、リパブリカン紙上に於けるカーターフキールド氏の通信を見よ、其他タイムス紙の論調と云ひ、夕刊ポスト紙の『開放にして卒直なる外交』論一編と云ひ輿論の後援を得べく着々宣傳を試みつゝあるけれ共日本の側は例に依りて靜なること林に似たりといふ有樣であつて輿論尊重外交を標榜しつゝある霞關及び其出張所は何等言論機關を善用せず、舊容依然たるに至つては甚だ心細い感じがする。巧妙なる宣傳を目擊耳聞して居る當路者は迅速に何等かの對策を講ずべし。『アドヴワンスガードのない對戰をするな』とは不用意下方な所である。從來兎角先手を打たれて周章狼狽した苦い經驗を持ちながら手を袖にして暢氣に會議の開催を待つて居るのは一歩を彼に先せらるゝ所以である。

内外から米紙の鼓吹しつゝある[illegible]は日本の東洋に於ける侵略的利己的行動を指彈するに存し或は日本は好戰國民であると嘲り亦或は不條理なる利益を獨占すと誣ひ、日本をし支那の宗主權を確認せしむべしと論じ、日本が來るべき會議に於て如何にも極端なる利己的意見を主張するらしいとの豫想を國民に抱かしめやうと試みて居る。是れは決して吾人の冷々淡々に看過することの出來ぬ事象である。十八年前ポーツマウスに於ける平和會議當時米國の輿論に變調を生じたる過去の事實は軈て今次の會議の教訓となし得るのであるから、當路者は戰々兢々の陋態を棄てゝ最も放膽な言論に依り敏慧にして誠實なる宣傳を行はねばならぬ不用意外交は受太刀を招徠し、受太刀外交は究竟屏息外交となつて失敗の恨を貽すこととなるのであゐ。故に吾人は巴里に於ける失敗に顧みて痛切に當路者の發奮を囑望して止まざるものである。

極東關係重要電報

外人土地法と抵觸
ヤップ陸上使用疑義
米國提案を各關係國へ照會

帝國政府は太平洋諸島及びヤップ委任統治權に關する米國々務省の希望條件を國際聯盟加盟國に通告して其意見を照會中なるが同時に米國が提議したるヤップ島陸上使用の自由に就きては目下愼重に審議し居りて之れに關する專門家の意見は日本は本國並に所屬領土に於て外國人土地所有を許可せざるが故に同島陸上使用は外人土地所有法に抵觸すべしと云ふ＝東京廿四日

陸軍も亦制限せん
國防本位で廿一師團を縮少
軍事參議官會議に於て立案

山縣、奥兩元帥を初め各軍事參議官出席したる軍事參議院會議に於て華府會議に對する帝國の陸軍々備制限程度に就き審議する所あり『日本は國防本位の下に既定計畫せる陸軍力を保持し國際間の爭議が兵力に依らずして圓滿に解決せらるゝ迄該計畫を變更する事なかるべし。日本の地理的特殊位置及び國境連接の現狀は該方針を必要とす』と決定したるが今次の決議に徵すれば帝國は曩きに決定せる現在二十一師團維持を變更せしものゝ如く若し

列强にして陸軍兵備を

實質上縮少せば日本も之れと共に比例的縮少を爲すを拒まずと觀察せらるゝが帝都各新聞の報道する所に依れば帝國陸海軍當局は、臺灣、澎湖島、旅順口及び小笠原島等に於ける要塞撤退の交換條件として米國に對して具体的に布哇、菲律賓、グワム島の要塞並に防備撤回要求を提議すべく信ぜらるゝが當局は右に關し何等肯定或は否定せざるも某有力なる軍事當局の一人は

太平洋の防備撤回實現

は頗る困難なる問題にて之れが實行は望ましき次第なれども寧ろ期待に過ぎざる可きが米國が日本に連接せるグワム島に强力なる要塞を築きて海軍根據地となすは理論上より考察するも日本に取りて多大の威嚇にして若し主客地位を轉換し假令ば米國に接近するジャメカ群島に强固なる海軍根據地を建造するとせば米國官民は如何に之れを觀察す可きか此等ノ点に關しては宜敷米人の考量を煩度きものなり云々と語れり＝東京廿四日發

東宮に菊花首飾章を授與

本社東京特電（日本電報通信社發）

東宮殿下陸軍大演習統監とならせらるゝに就き菊花首飾章を授けらる、尙ほ殿下には明後二十六日箱根に行啓遊され二週間御滯在の豫定なり＝二十四日發

坂西陸軍中將と華府出張

支那政府顧問坂西陸軍中將も日本代表委員と共に華府へ出張すべしと＝二十四日發

坂西中將の華府行きは寧ろ米國の誤解を招致するものなりとて外務省内の少壯派は極力之に反對したる爲め中止となりたり＝二十五日發

最近故國物價騰貴の狀勢

昨年四月財界變動以來物價は下落續きなりしが本年五月に至りて狀勢一變し最近日本銀行調査に依れば物價は五月中に四厘九毛、六月中に五厘一毛、七月中に一分三厘二毛、八月中に一分四厘二毛、即ち四月以降合計四分九厘八毛騰貴せり而して米穀、鷄卵、綿糸布、瓦等の騰貴最も顯著なり＝二十四日發

岩崎小彌太氏の重役辭任

岩崎小彌太氏は三菱銀行及び三菱海上火災保險會社取締役會長を辭任し串田萬藏氏之れが後任となれり＝二十五日發

ウッド將軍最近日本訪問

既報の如く支那各地を歷訪せるウッド將軍は今日北京を發し來る三十日東京に到着し五日間滯在の上十月七日神戸より軍艦に搭乘してマニラへ歸任する筈なり＝二十六日發

日銀利子引下げと尙早說

財界の安定未だ實現せず、遊資潤澤なる爲め投機熱增大の傾向ある等の諸原因あり此際日本銀行利子引下げは尙早なりと大藏省當局は語り居れり＝二十六日發

軍縮會議と日本の主張点
日本の外交方針を批評せる
ヘラルド紙通信員の揣摩說

紐育ヘラルド紙より極東に於ける日本の作戰準備及び米國の目して所謂日本の隣邦に對する領土略取の事實調査を囑托せられたる同社特派員ルイスシーボールド氏は米國式觀察眼を以て軍備制限會議に於て帝國代表が日本ハ特殊理由として各國の考量を要求すべき主張点十ケ條を擧げて次の如く忖度し日米衝突を暗示せり

〔一〕面積テキサス州三分一强に過ぎざる日本は七千八百万以上の人口の生存上より領土發展を絶對的に必要とする事

〔二〕日本は日露戰役以來其獲得せる百萬平方哩の海上權及び七十五万平方哩の陸地を保持せんと決心し居る事

〔三〕日本は最近急速に進步發展せる海運界の爲めに更らに活動の余地を與へ且つ極東及び太平洋上の商權を掌握せんと腐心する事

〔四〕日本は尨大なる海軍と精銳なる陸軍とに依りて北部支那、朝鮮、滿洲、蒙古及び西比利亞に於ける天與の富源を開發せんとし之れに對して各國の無干涉を要求する事

〔五〕日本は帝國主義的政策に依りて被征服國の政權及び商權を收攬する野心を藏する事、而して日本の世界的勢たらんとするの野心の實現には之等諸國の原料獲得を必要とする事

〔六〕日本は狹隘なる島帝國に稠密する民族に對し職業及び住所を發見するに苦心しつゝある事

〔七〕日本の政治家は勢力の强制に依りて臺灣、山東、蒙古、樺太及び委任統治の下にある太平洋諸島の外人を同化し得べしと信ずる事

〔八〕日本はその不合理に獲得せる領土の保持又は日本の領土發展を各國が否定せんとするに對し之れが防備を施すべく極度の自由行爲を主張する事

〔九〕日本は各國に對し日本本土以外に於て日本國民の住居及び職業の平等待遇を要求すべき事

〔十〕日本は亞細亞及び太平洋に於て日本と、互利益の点よりの秘密條約を結ばざる商權の分割以外は凡てを獨占せんとし若し米國其他の列强が之れと抵觸する要求を爲す場合には極力反對せんと決心し居る事

支那回答案

最も信憑すべき筋より確聞する所に據れば支那外交部にては目下對日正式回答案を作成中にて支那は日本の提案の下に山東還附直接交涉を拒絕すると同時に支那側の提案を作りて提出すべきが支那の主張点は青島濟南府鐵道及び鑛山區域を聯合借款團に委任し青島は之れを支那管理の下に居留地として開放し稅關は支那管轄として開港せんとするにあり＝北京二十五日發

失業者問題

全米失業者處分問題は漸次擴大せられつゝありて愈々今週月曜日より内務省會議室に於て商務卿フーヴァー氏議長として調査會議を開きたるが迅速に進捗せしむるの必要上更らに特別委員若干名を選み十月五日迄に其報告を爲さしむるに決したり當日大統領ハーディング氏も會議に臨席し一場の演說を試みて曰く『失業問題は今や異常の注意を惹起したるが此問題を解決する諸君は偉大なる貢獻を國家及び國民に爲すべきを疑はず』と。商務卿フーヴァー氏も亦希望演說を試み失業者數は全國を通じて三百五十万人に達せざるべしと說きロビンソン氏を指名委員に推薦して專門家を以て組織せる特別委員會を開催するに決したり＝華府二十七日發

獨議會開催

獨逸聯邦議會は本日を以て開院せられたるが首相ウィルト博士は過激派を除ける各派の領袖を招集して現内閣施政方針の概要を内示し擧國一致以て財政上の危機を救ふの必要を說きたるが帝政黨の暗中飛躍は獨逸政界の前途に一道の暗雲を認むるの憂あり上部シレジア處分問題の如き賠償金問題の如き各種紛糾せる内外の難問題を解決するは刻下の急務なりとて多數の議員は現内閣を支持すべく而して次週に於ける對米平和條約の討議は恐らく速決すべしと觀測せられ居れり＝伯林廿六日發

麥酒の泡〔三〕

痴人の樂園（中篇）

〔伯林の啞歩き〕

伴左衛門

伯林の社會相を一言で蔽へば本當に世紀末とでも申しませうか、頽廢した爛れた樣な氣分の裡に人々は酒に醉ひ、女に戲れ變態的な性慾に生活し生む惱みを忘却しやうとして居る樣な風が見へます。尤もこれは倫敦雜記にも申した樣に戰爭といふものゝ影響から來る世界的な傾向であつて敢て獨逸のみではありませんが、何か知ら戰敗國の獨逸はどんな風であるかといふ興味を中心として入込むで來た私としても、亦一般の旅人の心持としても、その感じが獨逸に向つてより深く生れて來るのであります、街々を步む女、誰一人として男に媚を呈しない者はないと支那式に形容しても決して差支はない樣です、私のホテルの前の角園からフキドリッヒスラウスを橫切つてカフエ町に亘る間には晝となく夜となく通過ぎる男の袖を引く女が充滿して居ります、カフエに座つて麥酒の泡を吹かして居ますと何時の間にか若い女がその橫に席を占めて甘い囁きをするのです、私は伯林に着いた晚、夕飯を濟まして前の角園を散步した十分といふ間に突然私の腕をぐつと引寄せて、獨逸語でぺら〳〵喋舌られたのにはほと〳〵閉口もし、啞であることを悲しく感じました、かうした女の中にはかなりの服裝をしてブロードウエーの眞中に突出しても決して耻しくない樣な美しい女もあり、すれつからしの樣な女、初心の樣な女、學生らしい女等もありますが、汚ない着物を着て八百屋かジャニターの女房の樣な顏をした四十代の年增女から、カフエーや鋪道で秋波を送られたり、腕を引張られたりしますといかな好色家もぞつと寒氣を覺へますよ。

然かし一面にはかうした女にも戰敗國としての獨逸の悲哀をより深く感じます、昨夜倫敦で知己になつた或官吏に偶然ホテルで邂逅したので種々と語合つたことですが、その人は到着したばかりの晚四十位の女に腕を引張られて僅か五十馬克で好いから是非、といふ話から、それからそれへと物語つて居るとその婦人の夫は戰死し子供は五人もあるが一定の職業もなく食ふに食はれないところから夜な夜な年甲斐もなく街を步るゐて居ると聞いて、『私も貰泣きをしました』といふのである。私は啞であるから勿論そんなことは解りません。然かしこれは他人から聞いた話ですが……。

かうした女の相場は現在百馬克であります、街道で引張ると彼等は彼等の繩張りのホテルへ連れて行く、ホテルの室料が十五馬克から高い所で三百馬克といふのですが、扨て室に這入ると女はきつと最う百馬克を呉れろと甦つぽく駄々をこねて、先づそれを遣れば大滿足をするのだ相です、そして一寸遊んで往來へ出る、男〆別れる、また外の男をつかまへると云ふ、一口に云へば數でこなすとでも申しますか、かうして晝となく夜となく生活をしてゐるのでありまして、純然たる素人でない限り大概の女は衛生局の鑑札を受けて病毒の傳染を妨止する樣になつて居ますが、それでも或る醫師の話に依りますと、伯林の花柳病患者といふものはたい[illegible]のだそうです、愈々以つ[illegible]珍妙な鼻も危險ですな。

紐育にも何んとかいふ[illegible]加女が敷百の日本人の名[illegible]つて日本人の稅關所とな[illegible]る相ですし、倫敦にも二[illegible]んな女もありますが、こ[illegible]にも第一第二といふ風で[illegible]での日本人稅關がある相[illegible]その中でも第一世の稅關[illegible]優れて居る相で日本語も[illegible]操り行つた人の話に依り[illegible]日本の文化を一人で背負[illegible]る樣な何々博士や歐米名[illegible]の何々子爵等が日本へ歸[illegible]ら淚のこぼれる樣な丁重[illegible]を寄越して居る相です、レフエ[illegible]れが評判となり、[illegible]となつて稅關の設立を見[illegible]つた譯でせうが、この仲[illegible]中でしやう、我々が散步[illegible]ると『アナータ』とか『[illegible]バンワ』と云ふ女が度々[illegible]す、何しろホテルのボー[illegible]『今晚は』『お早う』『[illegible]の日本語を操ると早速十[illegible]投出す痴人の多い伯林で[illegible]啞で心細い時に『アナー[illegible]遣られると最う身がぞく[illegible]するらしいことである。といふ痴人の樂園は[illegible]金[illegible]いこと、女のやすいこと[illegible]いしたものですが、これ[illegible]らにハンバーグ、ウヰン[illegible]て來ると尙更らで、ウキ[illegible]る日本の留學生等は一箇[illegible]五千クロン即ち英貨三磅[illegible]しその後は社會相の研究[illegible]つゝ居る相です、消息通[illegible]依りますとこんな點では[illegible]未だ遠く及ばない相です[illegible]でも戰前ならば日本人が[illegible]拜しても消ることの出來[illegible]た宮殿の樣な旅館カイザ[illegible]フでは僅々三百馬克で如[illegible]本の富豪も經驗すること[illegible]ない樣な室に納り返つて[illegible]らしい日東の痴人が珍妙[illegible]上向きにして葉卷を吹し[illegible]のを見受けます。こんな[illegible]から伯林の夜は淫風吹き[illegible]でも申しますか、カフエ[illegible]バレーではタンゴ舞踏が[illegible]シミー大流行といふ風で[illegible]人の舞踏も重にボストン[illegible]國のフォックスツロット[illegible]化したものが多く、午後[illegible]時卅分からは伯林の市内[illegible]四五軒のカフエーで例の[illegible]物の女踊りを更らに極端[illegible]ものもある相です。大戰[illegible]計りで品行方正な紐育に[illegible]方達に失禮でした、外に[illegible]眞面目なこと、もつと面[illegible]なことでお話したいこと[illegible]のですが、最う麥酒の泡[illegible]て夜も更けました、いづ[illegible]でゆつくりお話致しませ[illegible]

於伯林 〔八、三〇、二〕

最近日本通信

勞働關係の五法案

▼勞働法 ▼勞働組合法 ▼勞働保險法 ▼工場委員制 ▼仲裁裁判制

農商務省では勞働問題に關する法律案として、勞働法、勞働組合法、勞働保險法、工場委員制度、仲裁々判制度の五科目に就て研究立案中であるが、此

勞働法

は國際聯盟規約に謂ふ處の『權限ある機關』といふを『帝國議會』と解釋して、之を前議會に提出する積りで、第一回國際勞働會議で議決したものに基いて立案したものだが、其後その權限ある機關といふが『樞密院』と解釋される事になつたので議會へ提出するのを止めたが、樞密院の條約案に對する態度が甚だ難かしく或は批准を拒絶するかも知れぬといふので、此法案の持つて行き場に困つて居たが其中に勞働問題が段々大きくなり、早く「勞働法」を制定しなければならぬ勢に驅り立てられ、農商務省は內務省を始め干繋ある諸省と協議した上、來議會へ提出する事としたのである。此法案は現行の「工場法」や「鑛業法」の一部をも含むもので、是が制定される時には工場法と鑛業法の一部は廢止され、是まで工場や鑛山で勞働條件を區々にしたものが此法に依て統一される事になるので、其制定は日本勞働界の狀態の革新進歩と期待されて居る。

勞働組合法

に就ては目下の處農商務省案と內務省案と二つあるが、內務省は近來自由主義を取り、何の樣な組合でも直に認可を與へる樣にして居り、農商務省は『職業組合』主義に依るといふ風で、兩方共自說を主張して妥協しようとせず、從つて「產業調査會」の成案も未だ脫稿されずにあり其が來議會に提出される樣になるかならぬかも分らない。

勞働保險法

に就ては昨年から一年の間各種工場に就いて心の疾病災害の狀況、並に其の治療に要する日數、勞働年限、賃銀、生計費等の調査をして居り、農商務省では大體の成案を立てたが、九月中旬頃までに干繋官廳、學者、民間專門家等の中から委員を二十八擧げて「勞働保險調査會」を設けて之に案を討議させ、出來るなら來議會へ提出したい考で居る。

工場委員制

は此頃で各方面に採用されてゐるが、今度其を各工場の任意とするか、或る樣式を示して其を模範とさせる樣にするか、或は强制的に工場委員制を設けさせるか、及び細しい內容に就ては農商務省は今研究中である。

仲裁裁判制

に就ても英佛獨の如く『任意制』とするか米國及びカナダの如く『强制審査制』とするか、濠洲又はニュージーランドの如く『强制裁判制』とするかを研究中で、成るべく來議會提出に間に合せたいとして居る。

獨逸染料品

昨年十二月以來獨逸貿易商が上海を中心として印度、支那、日本に向つて盛に活動し、日本へは自動車用の諸機械、寫眞のレンズ、染料等續々輸入され、郵船、商船の獨逸航路の復航は毎船是等の品を滿載するの盛況である。殊に本年一月から染料の輸入激增し、戰前からの五大染料會社は全力を以て生產して居り日本に代理店、出張所を置いて販路の擴張に努めてる。カセラ會社は東京に支店を置き、ベルリンアニリン會社は神戶に支店を置き、バチジーはアーレンスを代理店とし、バイエルは其代理店を置き、エキストは橫濱謙信洋行と聯絡し、カセラ會社の如きは進んで一部工場の建設まで計畫してる有樣だから

獨逸染料は再び

日本染料を壓倒するに至るであらうといふ。最近の調査によれば現在日本で用ひられる染料中其の三割（硫化染料）が內地產で、三割五分が獨逸のブラック染料、一割五分が米國品、一割二分が瑞西產、八分が英國製の割合であるが、瑞西製品は獨逸がまだ頭を擡げなかつた大正四、五、六年頃、米國は五、六、七頃に相當輸入されたが、一旦獨逸品の輸入が始められてからは米國品が先づ大打擊を蒙り、價では何國の製品よりも廉いが、質が惡く色か褪め易いので今では唯先物契約の殘りがあるのみである。瑞西は從來染料原料の一部を獨逸に仰ぎ今でも其を繼續して居る干繋上獨逸商人の勢力範圍內に這入つて迄競爭する事を望まぬから自然手を引くに至るべく

將來の染料界は

再び獨逸のものと成るべく、値段の点では獨逸品は英米兩國品に比ぶれば三倍以上、內地品より四五割高で、品質の上に於て遙に優逸して居るから需用は益々增加するのである。獨逸商人の政策としても假令數量は少くとも品質優良で高價な物を外國市場へ出して販路擴張を手堅くするといふ事に意を用ひてゐる。日本の染料社が八步の保護關稅の下に製作する品物の如きは獨逸品の自由に得られる今日に於ては粗惡使用に堪ねざるものであるから市場から驅逐されて終ふであらう。たゞ

茲に注意すべき

は獨逸に於ける染料の原料額が今後何時頃迄輸出に堪ねるものであるかである。石炭酸を除く外の藥品は戰前に於ても米國から僅か輸入した位であるから或程度までは自國で生產し得らるべく殊に獨逸の勞働賃銀は目下マルクの下落も其原因であらうが非常に廉いから製造業者の利益は多かるべく、染料のみに限らず毎年八九月頃から南北兩米へクリスマスの玩具が盛に日本から輸出されるのであるが今年は僅かに南米に少しの引合があつたばかりであるのは、是れ全く獨逸品が盛に紐育の市場に供給され日本品に比して遙に精巧且つ堅實である處から日本品は其に壓倒されたのに違ひ無いのである

本社東京特電（日本電報通信社發）

三井社員大陶汰

三井物產會社にては年末迄に社員四割千五百名を淘汰する方針にて老齡者の一部は動搖中なり

東瀛配當は八分

東洋瀛船會社の今季配當は前季より二分減にて八分と決定さるべし

松本氏渡歐參加

明治與業會社長松本謙次郎氏も團琢磨氏一行の渡歐團に加はるべし

【以上廿五日】

地方官異動任命

北海道廳內務部長尾崎勇太郎氏青森縣知事に榮轉し、宮崎縣內務部長和田世民氏後任となれり尤も和田氏は近々九州送電會社重役に就任する筈なり

川口代議士逝去

大阪ノ實業家志方勢七氏（前日本棉花株式會社長）逝去し、福島縣選出代議士川口誠三郎氏（政友會）今ゝ長逝せり

讀賣新聞休刊す

同社印刷部職工同盟罷業せる故を以て今日休刊せり

副領事數氏任命

副領事橫山慶三氏は在米大使館勤務を、同清野元吉氏は倫敦在勤を、熊澤桂太郎氏は沙港在勤を、中野房吉氏は晩香坡在勤を、野田實之助氏は紐育在勤を命ぜられたり

最近の定期市場

昨夜暴風雨あり、名古屋、岐阜兩地方の被害大なり

期米　奔騰　四十四圓五十八錢
生糸　强調　百五十五圓七十錢
綿絲　氣丈　二百八十八圓七十錢
郵船株　四十錢高　百卅八圓四十錢
東株　二圓七十錢高　百五十三圓七十錢
鐘紡　八圓十錢高　三百五十八圓

金融界稍引締る

金融界やゝ引締りコールマネイ翌日物は一錢二厘乃至三厘となれり。日本銀行兌換券發行額十一億二千三百万圓に達し、民間貸出高五千五百十五万五千圓に增加せり

【以上廿六日】

最近米國各地市況

東部重要都市

◆ボストン市　一般商業界には秋季發展を豫想して多少の活氣あり。小賣商の販路は漸次擴大し、建築事業統計も起工及び竣工數の增加を示し、金融界も亦稍々警戒を去る形なり。然れども卸賣方面は取引遲々として各商人共警戒に專念し居れり。

木材市場は手堅けれども需用少なく、鐵塊は市況平穩の裡に强人氣を藏し居れるが買手側は現物に限られ先物渡しは手控ゐの姿なり。

織物業狀況良好となり、綿絲工場は註文增加し、二三種製品は高値を稱へつゝあり。羅紗工場は全部操業狀態となれり。

◆ノイラデルフィア　季節物の賣行相當にあり一般商況は漸次復舊を指示するものゝ如し。[illegible]方面にては昨今天候著く秋氣を帶び來れるため冬物の取引徐々出現し居れど、全體を通じての買入ぶりは未だ警戒の域を脫せず、綿絲市場の如きも目先の需用を補塡するのみなり。

建築業方面近來活氣を呈し、比較的大なる者の起工あり、鐵材木材其他の建築材料は凡て上向きなり。

◆ピッツバアグ　小賣卸賣共に取引は小スケールなるも將來は多少回復すべく期待せらる。

當地方に於ける失業者數やゝ減少せるは冬工場の復舊を証するものなるべし。但し需用は主として必要額のみに限らる。

各商人にて特別賣出し等を試みて市況を刺戟せんとしたるも天候溫暖の故に不成績なりき。

建築方面活氣あり、二百万弗を要する學校建築の認可あり、其他小規模家屋の建築認可濟のもの多數あり其額約百四十万弗に達すべし。

鐵及び銅鐵市場餘程良好となり、上等品の註文額も今年中の最高を示し居り金物類、礦山、工場、石油井鑿用具等遲足ながら賣れ行繼續す。

南部中部各地

◆セーントルイ　天候溫暖、失業者續出、小賣商の値下反對等の理由にて秋口の商況は頗る不良なり、然れども在倉品不足及び棉花市場好況、農作物收穫良好等の干繋にて卸賣の取引はやゝ增加せり。

自動車の賣れ行は依然不良、其他の車類はやゝ見直ほせり。

小麥相場の高低甚だしきため買手側は手控ゐ氣味にて將來を觀望し居り、輸出向も現在の高値にて幾分阻止さる。集金方面もやゝ良好となり停滯勘定の解濟も逐次進捗せり。

◆ボールティモーア　失業者多數なる故に小賣卸賣共に不活潑なり。製造業者には相當の取引を見たるも葉烟草は頗る不況なり。肥料品、農家用具等はやゝ見直ほせり。

◆アトランタ　小賣は依然として必要品にのみ限らる。然れども卸賣の註文は漸次增加し特に綿布類は良好となり各工場共に多額の註文を擁せり。

◆メムフィス　當地方の商況は着々良好に向ひつゝあり、棉花既に收穫を終へ市場出現も相當にある故に各種の決濟も相當に行はる。

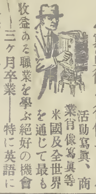
◆ウイーリング　オハイオ平原に於ける產業狀態は漸次良好となり、鉄工場は能力の三分一程度の操業に從事し硝子工場も數個月閉鎖の後前週より再開せり

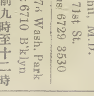
◆ニューオーリーアンス　卸賣商側の報告は活氣あるが如くなるも、實際の註文は必要品少額のみなるが、購買額多少增加したる結果一般人氣は回復しつゝあり。

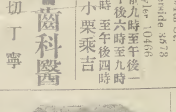
棉花現物取引相當に行はれ輸出需用も相當に增加し今秋の收獲物賣れ行も普通以上活潑なり

◆シカゴ　秋氣立ち今週に入りて各種商業はやゝ上向となりたるも暫時にして沈滯の舊狀に復せり。物價やゝ上騰したるため一般の買足之に伴はず、問屋側は地方販賣人よりの註文昨年よりも增加せりとの報あり。









悲慘なる無職絶食

草を褥に新聞紙を掛けて寢る
ギャーベジカンから食を拾ふ

『親方、お話しになりませんや　もう一年近く働きが無いんですからね。馴れちやあ同じですな、有つても無くても、食へなくちや野心も何もありやしませんよ。五日位食はなくつ此公園に寢てるんですからなあ、問題になりませんや』と六十五のジャコブ アンスリューが昨日話して居た。高い建物の蔭になつて居るブライアント公園の芝生で。

◇彼は塵の積つた　帽子を目深かに◇冠つて草を摘むでは噛つてる。彼は昨冬食物が充分で無かつた爲に元氣を失ひ、夏中働き口を探す事が出來なかつたそうだ。彼は營養不足の結果、今では食物があつても胃が痛むで食へないのである。。牛乳一杯とブレッド一片とを一日の限度として居る。此の僅かな食料を得る爲に乞食と成り下つた。『私はバア・ス兄弟商會の石炭運搬車の運轉手しとたが

◇病氣で職を失つ　て以來遊んで居◇るのです』と濁つた眼を上へ向ける。彼の汚れてボロ／＼になつたシャツは、黒く錆びた鎭鑰のボタンで頸の處で危うく止められてる。トラウザアは破れて二處許り赤くなつた釘で縫ひ合せられてる。靴は革の切端を綱で縛つてあるから決して脱いだことは無い。脱いだ最後二度と穿かれない。彼は又『私しや飯を粗末にやしませんや。滿腹してる連中の奉つてる

◇主義や宗教とか　法律などを擔ぐ◇んぢやありませんよ。そんな者あ私し等に用は無いんだ』と膽呵を切つてる。此のアンドリュはブライアント公園の芝の上に轉んだり、ベンチに默々として居る五百の無職業者の一人である。ウイリアム ミラア と云ふのがゐる。彼のシャツは綺麗だがトラウザアと靴とは脂肪に染つて光つて居る。二週間前まで料理店に働いてゐたが、室代を先拂ひしたら

◇煙草も無く　煙草を禁じ◇なければ此土曜日まで財政が續かないそうだ。『私しや今度倒れるまで二十年間ぶつ續けに働いちやつたが、一文も貯めなかつたのが箆棒な話しさ。今ぢや何處の桂庵へ行つたつて一つだつて口は無いんだあ、有難く出來上つてらあ』と元氣はいゝ。チャアルス キャンベル は三十三歳で專門の腕が無いので三月の間無職で居る。色々な方面に働きを探して見たが

◇安宿一泊の四十　仙が儲かつたら◇幸運で、出來なければ新聞紙蒲團で公園に寢て、一日十五仙の食事で暮すと言ふ。マアティン カイルは五十六歳でカアペット敷きが本職である。彼の宿所はブライアント公園の西南の角である。乾いて固くなつたブレッドを噛つてゐる。而もギャビジ鑵から拾つて來たもので、三日絶食後の食事である。彼も六個月失職してゐる。『私しや怠惰者ぢやあ無いんだが

◇脚の千切れる程　探して歩いたつ◇ても働口や無いんだからやり切れねゑ。いつから寢床に寢ないんだか覺わねゑ位でさあ。恁うなると悲しくならあ……』と垢だらけの顔を曇らして悲觀して居る。アーサア テーム 機械師である。廿五弗の週給は確かに取れる腕があるのに四個月間職が取れない。料理店に働いてる從弟から時々小使を貰つて暮してゐる。パアクに寢てるが

◇明け方は寒くて　風でもあると布◇團の新聞紙が吹き飛ばされるからたまらないと言つて居る。ジヨン ライアン は四十九歳の土方である。四月以來無職で、シヤツが無いから上着の胸を安全針で止めてゐる。ジョゼフ コーリンスは荷車運轉手で四十五ミルス ホテルと救世軍ホテルとを廻り泊りしてゐる。四個月間の失職者である。ジョージ アンダアソンは五十歳、木蔭の芝生に仰臥して

◇上着を卷いて枕　とし青空を眺め◇ながら、火の点つてないパイプをパク／＼吸つてゐる。『私しや働口を探しませんや。脚が利かねゑので、僂麻質ぢやかなひませんや』と諦めてるらしい。恁うした失業無職の人々が外のパアクにも居る。ボストンにもシカゴにも居る。全米國で五百万人以上だそうだ。紐育市では救濟法を講じて居るが、旨く遣らないと寒い冬が思ひやられる。

ボクカーチヨの
遺骨發見

「デイカマロン」の著者

中世時代の裏面を赤裸々に描寫した文藝復興當初の述作として不朽の名ある「デカマロン」の著者ボッカーチョの頭蓋骨と考證されたものが發見された。所はイタリアの花の都と稱せらるゝフローレンスから少し離れて、美くしい地中海の長汀白砂を見渡す丘の上で、紐育の富豪ジエームズ エルスワアス 氏の別荘である。昔からの傳説に據れどボクカーチョは此のヴイラに閑居して「デイカマレン」を書いたのであると。

――フローレンス廿四日電

日運開館舞踏會

西百八丁目日本運動倶樂部では去る廿四日土曜夜八時半より秋季開館紀念舞踏會を催ふした會館が狹いので多人數の集合は望まれないが十時頃には七十名位滿員の盛況であつた。今度の舞踏會で一番愉快に感じた点はコンテストとか、試合とか又は獨唱とか其外のくだ／＼しい景物を悉皆拔きにして踊らむが爲めに聚まつた一般の人々にダンスの機會をより多く與へたことだ。音樂者の撰擇も斯る小數としては殆ど申分なく會場内の裝飾も都て簡潔清楚是迄の舊慣を打破した當事者のゆき届いた注意が覗はれた。御馳走のケーキを食ひ、ポンチを飲むで跳ね廻り各自歡を盡して家路に急いだ頃は夜半を過ぎて居た。

讀者のコラム

某君に苦言す

田中生

或る日偶然の機會で一旅館を訪ねた際、在米古參者某君が盛んに怪氣燄を揚げてゐるのを拜聽した。曰く『我輩は米國に在住十五年餘り、得る處も無かつたが、それでも日本の貧乏國のためには十分忠義を盡してゐる それは日本米を食はなかつた事である』と頗る得意の色であつた。

なる程日本の米を食はぬだけは御本人忠義かも知れぬが、何と云ふ消極的な平々凡々の寢言であらうか。まあ大抵物は考へても見るがいゝ。先生等の樣に双鬢に白霜を置いた上に藥鑵に近い頭を持つて妻帶の道も講せず、万一の場合に處する貯へも無く、常時下宿屋の天井と睨み合つて毎日哲學とか宗教とか法律とか言つて、素養も無い癖に遊惰に暮した末が、下宿屋の十二弗は少々高過ぎると泣言を並べ、適々働きに行けば三日坊主で歸つて來る。

斯うした人達に限つて就職先の主婦と口論した末が御拂ひ箱となる。諸君の行動は眞面目の日本人の面汚しだ。下宿屋の二階に轉々してる間に海邊へでも行つて海水に心身を濯いで來給へ。厄介者扱ひされながらも、やはり借金は借金で返濟の責任があるでは無いか。亞米利加三界まで一體何を爲に來たかをへて再生の人となり給へ。

紐育
市を見たい娘

忙中漢

メトロポリタン タワアの電燈に耀く時計が十一時半を指してる。

テー君とワイ君は今夜初めて遇つたエフ女を連れてバスに乘つて居る。

エフ女は純日本人の稀で、桑港に生れ、幼い時から米人の家庭に養はれたので少しも日本語を知らない。歳は十八か二十であらう、可愛らしい娘である。

『紐育は物騒な處と聞きましたがさうですか？』と黒い大きい眼を見張る。

『其んな事は知りませんよ。何處でも同じでせう。安全でもあり、危險でもあり……』とワイ君は要領を得ない返事をする。

『僕等は十何年も住んで居ますよ』とテー君が保證する。

『でも男の人は違ひますからね』と意味ある笑顔をする。

『なぜ僕等の處を尋ねて來たのです？』とワイ君が詰る。

『明日は桑港ね向つて出發するのです。私を養つてくれた米人夫婦と一緒に來て居るのですが、年寄りですからね。一週間許りコーチへも、芝居へも、美術館へも行きました。でもノーファンですよ』

『危險を恐れて、危險が見たいのですね』

『だつて、若い生々した紐育を知らずに歸るのも、なんだか淋しい感じがしますよ。だからグリーンウイチ ヴイリジ の夜を見せて戴くのをお願ひしたぢやありませんか』

華盛頓公園でバスを下りて、エス嬢のステューデイオを叩く留守だつたので三人でブラ／＼歩く。

支那料理の「竹林」を覗く。細い煙が縷々として線香から立ち昇つてゐる。口で繪を書き詩を作る。七賢連も今夜は姿を見せぬ。曾て副大統領で有名な黄大人を伯父に持つた劉君が此處の主人である。

白菜を切る庖丁を握つて、支那將來の國政を論ずる時に、劉君の本領躍如たるものがある。

此街獨特の藝術氣分の漂ふ店で、ピーナッツで作つた猿と駝鳥とを買ふ。エフ女は其を土產に西海岸で紐育の美術家街を説くつもりらしい。

「青鳥」と名のつく地下室に這入る。盛んにジャッヅを遣つてる。

『出ませうや』と若いエフ女は、幾らか良心が咎めるらしい。

『踊つたらいゝでせう』とワイ君は、無理にテー君とエフ女とを抱き合はさせる。

普通の舞踏場では新らしい見馴れない連中が飛び込むとジロ／＼眺める。日本人同志でも批判的眼光を浴びせかける。其んな事は此處では無い。見たくつても見ない振りをして、共通の歡びを妨げないやうに、而も夢中になつて、夜は更けるものでは無いと思つてゐる。

『紐育は危險な處では無いと桑港のお友達へ話して下さい』とホテルの入口で女に分れた二人は紐育人に成り濟して居る。

尊皇奉佛の大義と 大乘佛教の社會化

厭世教なりと曲解された佛教は時代に順應して躍進す

從來能登にありたる曹洞宗大本山總持寺は往年祝融氏の災を蒙りて神奈川縣鶴見に遷座したるが今次布哇、桑港を經て來紐せる新井石禪老師は實に之が貫首たり。老師は禪門の耆宿にして故宗演、默仙師等と共に高僧傳中の人なるが土曜夜半往訪の記者と小林正直氏邸に會見し諄々として佛教の本領を論じ枯華微笑の妙諦を説けり。即ち左に快話の一節を紹介し、老師の爲めに万丈の氣を吐かむ。

世人往々佛教の本領

をも解せずして之を厭世教なりと誤斷し去る者あるは遺憾なり。蓋し釋尊布教の當初にありては頗る澆季の時代なりしを以て完全に人生の苦艱を脱するは一死に優れるはなく淨土を未來に觀むと教へ給へる次第なり、是れ所謂小乘佛教にして佛教の消極的方面を示したるに過ぎず。然るに釋尊不退轉の勇氣を揮ひて教化を施し「娑婆即淨土」の句を發し給ひてより、茲に大乘佛教の積極的活動を説くに至りたり。故に言行と稱し都て實行を主とし

精神に依りて

行ひ又行ひに依りて且つ言葉に依り行ふを[illegible]す。而して吾が佛教の[illegible]要[illegible]に依り宣傳せられたるは既に歷史の證明したる處にして國家と宗教なりといふを得べし。尊皇奉佛の大義は吾人の常に忘るべからざる點なると同時に時代の要求に順應して佛教本來の積極的活動をなさゞる可らず。佛教の沈滯は[illegible]最[illegible]大の教僧侶は衣食に汲々とし葬式を事とし讀經を事とする如き末節に拘泥するの風を生じ、明治維新後廢佛毀釋の運動起りたるに際して毅然として[illegible]

泰西の文化を

咀嚼するに忙がりし日本の思想界は混沌として歸趨する處なく理智を超越せる信仰の燃ゆるが如きものなき有樣なるは深く慨すべし。併佛教の恢宏普遍は其社會化するとせざるとに因る事多大なるべく、吾人は社會奉仕の誠意を各方面に披攊して思想界を善導し衆生を濟度するの任務を遂行せざる可らず。此意味に於て吾人は佛教の立場を闡明し教育家、實業家、政治家又は操觚者等が國際的に提携すると同じく慈悲を主とする佛教徒が愛を主とする耶蘇教徒と協調し世界の平和を維持し列國民の慶福を增進して「娑婆即淨土」の教義を實現するに努力せざる可らず。老衲が次週大統領に謁し佛教徒を代表して告げむとするは實に慈悲の本願を傳へむとするあり、斯くして曹洞宗の對外宣傳の第一步を拓き漸次善因善果を結ばむことを期する次第なり。而も

佛教の社會化

に關しては吾人當事者自身奮勵努力、面壁九年の覺悟を定むるを要すべきも、第一青年僧侶の養成法を樹てゝ新人物を法界に出すと小學校の國語讀本中少年子女に對し佛教に關する智識を與ふる點皆無なるを以て之を改善すること、大伽藍を擁して費用の負擔に堪ねざるの弊を改め大整理を斷行すること、佛教日曜學校の普及を謀ること、感化事業の組織的完成に盡力すると等施設する事多々あるべきを疑はず。

郵船盛宴

勝山支店長主催 來賓百余名

曩に倫敦支店長に榮轉せる大谷登氏の後を享けカルカッタ支店より轉任し來れる日本郵船會社紐育支店長勝山勝司氏は去る廿六日午後八時在留の重立ちたる邦人實業家並に米人取引關係者等百余名をリッツ・カールトンに招待して盛宴を張りたり。階上の食堂は日米大國旗を以て裝飾せられ、中央には秋花秋草を配置して清洒の趣を湛へたり。デザート、コースに入るに先ちルース・アーデン孃の獨唱あり、ホールダアウエヤーエンド ボイド商會重役ボイド氏は司會者として一場の挨拶を兼ね、輕妙なる措辭を以て勝山支店長を來賓に紹介、勝山支店長は新任の披露と共に郵船發展の概要を説き最近米國海運業が長足の進步を遂げたるを頌揚したり。勝山氏に次で前帝大教授アレキサンダー・チゾン氏は近代日本物質文明の進展を略述して海運業に論及し、特に故近藤廉平男の効績に對して讚辭を呈し、熊崎總領事は明治以降に於ける日本海運業の狀勢と世界大戰中の貢獻を説き日米同業者の適正なる競爭を歡迎すと結び、最後に郵船紐育支店開設當時の支配人たりしトッド氏は起ちて日本海員の技倆と勇氣を稱讚し、海運業の盛衰に關して趣味ある挿話を試み十一時頃散會せるが近來稀有の盛宴なりき。

會館設置

繼續運動開始

廣瀨猛雄氏を委員長とする日會々館設置委員會は舟遊會擧行當日七百余弗を醵金し得て豫想以上の好成績を示したるが、明午後八時會館に於て委員總會を開き、次で來る卅日午後一時より日本倶樂部に茶話會を催し各方面と懇談をなすべしといふ。

青年會總會

如例活氣横溢

紐育日本人青年會第九回總會は去る廿五日午後八時西九十八丁目九番同會々館に於て開催せられたり。出席會員廿余名福本福一氏を議長に推し幹事家阪正平氏より會務の報告あり、會計織田寛氏は會計の報告を試み役員選擧の結果次期幹事及び會計は重任と決し、評議員十名左の如く當選したり。尚は當夜の決議事項として青年會象徵色章を白及び青とすると、ペナントの意匠は再議に附すると等にて十時散會

幹事 家阪正平
會計 織田寛
評議員 福本福一、幡恂、伊藤謁雄、吉田正之、山田了然、奥崎唯一、岩崎作雄、神子島梧郎、村山重道、小山時治

右の外社交部、運動部及び文學部に三名宛の委員を常置するに決し夫々推薦を了したりと。

實業團歡迎協議

本社東京特電にて報道し置きたる澁澤子爵を團長とする渡米實業團並に團琢磨氏を團長とする渡歐團の來紐を期待し之が歡迎方法を講ずべく昨日午後永池日銀監督役主催懇談會を開催したり。詳細は次号に發表せむ。

美以教會文藝部

西百八丁目三三一日本人美以教會文藝部にては來る卅日金曜午後八時より左記二氏を聘して講演會を催すべしと。

建築の話 小島定吉
家政と禮式一般 山崎務

●修道會秋季懇親大會 西百廿三丁目一〇二修道會にては新舊會員の紹介を兼ね田舍より歸來せる諸會員歡迎の意味にて來る十月一日土曜午後八時より會館に於て秋季懇親大會を開く由にて目下準備中なるが出席者の隱藝持參を希望すと。

●紐育教會總會 去る廿二日開會せる定期理事會の決議に依り來る十月廿日第三木曜午後八時より紐育日本人教會第九回總會を開催する由。

●三井氏忌法會 ニューロシエルに於ける三井辨藏氏邸にては去る廿五日故養之助氏の四十九日忌法會を催し近親並に滯留中の新井石禪老師も參列山田了然師讀經回向を勤めたりと。

●千歲の送別會 去る廿六日夜料亭千歲に於て山本、若林、長谷川三氏歸朝の送別會を開催出席者四十余名盛會なりと。

●今村幸男氏 住友銀行支配人微恙の爲め轉地療養中なりしが頃日歸紐

●高峯西尾二氏 歸朝中なりし高峯博士令息孝氏並に西尾虎藏氏は去る廿四日横濱出帆のエムプレス オブ エーシア號にて歸米の途に就きたる故十月七日頃着紐の豫定なりと

●大串教授 名古屋高等工業學校教授、此程來紐

●崎山技師 鐵道省技師、最近來紐せり

●鈴木清重氏 三菱商事會社副支配人、先般來歸朝中なりしが明日頃歸紐の豫定

●片倉三平氏 片倉製糸會社重役、渡歐中の處去る廿五日セドリック號にて來紐、當分ホテルペンに滯在の由

●小林正直氏 三井物産取締役渡歐の筈なりしも三井鑛山會社取締役團琢磨氏一行十一月初旬渡歐の途次寄紐の爲め見合せ多分十一月下旬頃歸朝するならむ

●角田柳作氏 紐育日本會書記長昨朝新井石禪氏一行と共に出華一兩日中に歸紐の筈

●千原勝衞氏 今春古倫比亞大學を卒業十月三日頃出發南部地於機業を視察の上歸朝の筈

●加藤山口二氏 過日寄紐せる山口銀行總務部長加藤正男、同行監査役山口謙四郎の二氏は去る十八日桑港解纜の大洋丸にて歸朝の途に就きたり

●紐育土産寫眞帖 本社々友田中明次郎氏編纂の寫眞帖は既に第一版を了し第二版を上梓したるが賣行頗る良好なりと。

新報案内

紐育へ來らるゝ日本人旅行客が格好なるパアラー寢室湯殿附の部屋を求めらるゝ場合には紐育新報社氣附 Advertiser 303 宛英文書面にて御照會あれ

Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. [illegible]on, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 764, SATURDAY, OCTOBER 1, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES [illegible] Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO. [illegible] Proprietor and Publisher. Subscription Rates [illegible] per year, postage included. Entered as second class matter March 21, 1917, at Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

身富而心貧

（紐育新報）

明治大正の二時代に亘りて所謂立志傳中の傑物と稱せられたる安田善次郎氏は八十二歳の頽齡を以てして元氣猶ほ且つ旺盛であつて、客年は養嗣子を追ひ一旦引退した實業界に復活して自ら安田系統の事業を監督總攬しつゝあつたが、別項東京特電の報ずる所に依れば去月二十八日大磯別墅に於て兇客の爲めに無慘の横死を遂げ老の屍體を青天井に曝らして活動の世界から白玉樓中に去つて仕舞つた。

米國のモルガンと比較され得る安田氏が精力絶倫、機略縱横近代獲易からざるの逸足であることは恐らく誰人も否認せざる所であらう。乍併人間としての價値は材幹と力量を以てのみ測定すべきものではない道路傳ふる所に從へば安田氏關係銀行會社は三十有余を算し、各地に於けるその預金は實に十億圓に達して居ると云ふことである。安田氏はリバプール埠頭で猶太人が英米貨幣の切り替を遣ると同筆法で少壯路傍の兩替屋から身を挺し遂に吾國第一流の銀行家となつたのであるが、偉大な信用と勢力とを擁して屢々破産に瀕したる銀行を救濟し若くは會社の整理する名義を用ひて『首縊りの脚を引く』を辭せず。株式市場の狀勢を達觀して金融的に窮地に陥れる企業家を斃し蓄財幾千万を超ゆるも已む所がなかつたのである。

安田氏の富を致せる要訣は單に營々孜々として勤勉倦まず、且つ極度に節約を重ぜるに止まらず、彼のロックフエロー氏が少壯時代に行つたと異曲同巧で可成惡辣な手段を弄した形跡が見ゆる、而もロックフエロー氏の如く從來慈善事業、公共事業又は科學獎勵等の事業に同情をもた事實は社會から認められぬと云ふのは氏の爲めに痛惜に堪へざる所である。如何に巨億の黄金を銀行の金庫の裡に積むで物質的には富むで居るにしても精神的に貧しいのは人間の全價値から論ずれば低劣であつて、社會協同生活の眞意義から言へば指彈すべく排斥すべきものであると謂はねばならぬ。吾人は一個人としての安田氏の横死に對して一掬の涙を灑ぐに[illegible]ても社會人としての[illegible]氏の生涯は唯黄金に始まつて黄金に終つた觀を[illegible]噛むが如き事實に顧み動もすれば黄金万能患者とならむとする現代人に對し無理想、無趣味にして無同情の生活を唾棄すべく此の深刻なる教訓を前にして須らく相戒むるの必要あるべきを切言せむと欲する者である。

本社東京特電

（日本電報通信社發）

日本隨一の大富豪
安田善次郎を斬殺
加害者は風間力衛と僞稱し
兇行後西洋剃刀を以て自殺

個人としては日本隨一の富豪と稱せられ蓄財家の典型たり、頃[illegible]稅問題、養子善三郎氏廢嫡事件等にて批難の標的となり居[illegible]安田善次郎氏は今朝大磯の別墅に於て辯護士風間某の爲め[illegible]れ短刀を以て面部及び胸部に二個所を刺され廊下より前[illegible]逃げ出したるを風間は氏を追擊し庭上に於て氏を組み敷き遂に止めを刺して絶息せしめたり。而して加害者は直ちに應[illegible]に引返し西洋剃刀[illegible]自殺せり＝二十八日發

前[illegible]所報安田善次郎氏刺客は東京辯護士風間力衛氏の名を騙りて面會を強要し、勞働館建設趣意書及び遺書二通を所持し名刺を通じて面會の後兇行を遂げたるものにし[illegible]正眞の風間辯護士は目下病氣臥床中なり。尚は安田關係銀行會社數は三十六社[illegible]銀行預金總額十億圓に達し淺野總一郎氏に對する個人貸附四千萬圓に上るべしと云ふ。尚は安田氏は今回[illegible]四位に陞叙せられたり＝二十八日發

加害者は滿洲馬賊旭平吾

[illegible]善次郎氏の刺客は旭平吾と云ひ原籍は佐世保に在り嘗て滿洲馬賊たりし事あり昨年選擧運動に關係し今春以來勞働館建[illegible]の爲めに奔走せるも寄附金募集の經過思はしからず先般澁澤子[illegible]にも[illegible]せられ其面前に割腹せんとし金百圓と紹介狀若干通とを受けたる事あり、安田氏には澁澤子と[illegible]警視總監よりの紹介[illegible]ありと稱して面會を求め寄附金を强要せるも拒絶せられたるより格鬪の結果殺害せるものにて同人所持の遺書中には山縣公、大隈侯、山本權兵衛伯、大倉喜八郎男、藤田平太郎男等が[illegible]を極め且つ國家社會に對する奉公心無きを憤慨せる文字ありと安田氏遺骸は今朝東京に送附され家督は安田善之助氏相續する筈なり＝二十九日發

備考　今次非命の死を遂げたる安田善次郎氏は東京府人安田[illegible]の長男にして天保九年十月を以て生る。元治元年頃[illegible]を敷きて兩替業を營み、漸次產を積みたるが明治九年第三銀行を經營し以て今日に至る。明治十六年日本銀行監事に任[illegible]昨年實業界を引退したるも昨年養子善三郎氏廢[illegible]起せる以來再び安田系統事業の統監に任じたり往年[illegible]を獻じて從六位に叙せられ、日清日露の戰役に獻金し[illegible]を授けらる。夫人を房子と呼び四男三女あり一門繁[illegible]株式界を懾服して[illegible]公共事業の如きに[illegible]しては[illegible]顧みざるの風ありき

貴族院議長德川公
帝國全權代表委員
と決定し隨員橫田法制局長官以下四十余名を任命發表

[illegible]に[illegible]制限極東太平洋會議出席帝國全權使節は貴族院議長德川家達公を首席とし、加藤海相、幣原駐米大使の三名[illegible]定[illegible]旨今日發表せられたるが隨員としては原首相目代[illegible]法制局長官橫田千之助氏、[illegible]其他松平恒雄氏、外務勅參林毅陸博士、高尾亨氏、海軍中將[illegible]藤寛治氏、陸軍少將田中國重氏の外に外務省より二十二名、大藏省より三名、陸軍省より七名、海軍省より十二名隨行の[illegible]にて公報以外の隨員として帝大教授立作太郎博士及び日本銀行理事深井英五氏も同行すべし。右に關する帝都各新聞の批評は大体德川家達公の華府會議全權使節選定に對し良好なるが加藤海相は軍人なりとの理由にて一部反對意見を表白せる[illegible]あり、更らに全權一名を追加すべしとて石井駐佛大使任命說最も高し尚全權出張中は原首相海軍大臣を兼任し副議長黑田長成侯貴族院議長代理たるべく政府は全權一行の經費を二百五十万圓と計上せり＝二十八日發

備考　外務省隨員中には上記の外德川家正、木村鋭市、白鳥敏夫等の諸氏あり陸軍側にては砲兵大佐荒木卓爾、騎兵中佐建川美次海軍側にては山梨勝之進大佐、上田良武大佐、末次信正大佐、大藏省側にては關稅課長神鞭常孝、國庫課長富田雄太郎、主計官川越丈雄等の諸氏あり

三菱諸會社幹部更迭發表

岩崎小彌太氏辭任の結果串田萬藏氏三菱銀行頭取に任ぜられたるは前電所報の如くなるが更らに三菱諸會社の幹部更迭の發表あり、現三菱製鐵會社常務取締役三宅川百太郎氏は三菱商事會社取締役會長となり、現商事常務取締役高橋錬逸氏は引續き留任し、山岸慶之助氏、加藤恭平二氏は商事會社取締役に新任し、武田秀雄氏は三菱造船、三菱電氣、三菱製鐵會社取締役會長となり阪本正治氏は製鐵會社常務取締役に、鹽田泰介氏は造船會社常務取締役に、三好重道氏は造船會社常務取締役となれり＝二十八日發

理化學研究所と少壯學者

理化學研究所內に於ける少壯學者連は古市公威並に櫻井錠二兩博士に慊焉たらざるものあり排斥運動を起したる結果子爵大河內[illegible]長に新任するに至り所内の空氣を一新する所ありたり＝二十九日發

富谷大審院長は定年退職

大審院長富谷鉎太郎氏は來る十四日を以て司法官停年令に依り滿期退職す可く現檢事總長平沼騏一郎氏之れが後任たるを承諾せりとの說あり若し平沼氏大審院長に就任せば司法次官鈴木喜三郎氏檢事總長たらんと云ふ＝二十七日發

橫濱船渠職工の同盟罷業

橫濱船渠會社職工五千名は同盟罷業を斷行し示威大行列をなして會社側の讓歩を求めつゝあり＝二十七日發

極東關係重要電報

日本は二十一個條を固執

有力なる某政府當路者は昨二十八日聯合通信社東京特派員に對し日本は華盛頓會議に於ける根本政策として日支協約を形成する二十一個條は之を論議撤廢するの意志なく山東省還附問題の如き日支兩國にのみ關係する案件を華盛頓會議に於て云爲するを許さずと聲明せり。某氏の所說に從へば日本は如上の問題を既成事實として取扱ふべしとの事なるが他の極東諸問題に關しては勿論明確卒直に說明の勞を採るに躊躇せずと云へり＝東京二十九日發

交通委員
電鐵市有主張

今春紐育州知事ミラー氏に依りて紐育市街電鐵改善に關し調査を囑托せられたる交通委員は委員長ジョージ、マクアニー氏、委員ヲーライアン少將、並にレロイ、ハークネスの三氏にして調査考攻を續行しつゝありしが愈々去月廿九日を以て其成案を發表したり。右は灰蘭市長ハイラン一派の中傷的議論の如く毫も電鐵會社[illegible]護の跡なく精細に亘り公平なる意見[illegible]て万言の長文なるが、現[illegible]電車賃[illegible]他の値上げを提議せず先づ（一）原則としては市街[illegible]鐵を都て市有とし從來の如く投機的株式賣買の弊を一洗し（二）現在各會社の有する特權を市に還附せしめ（三）全線を劃一制度とし市長の任命に依る三名の委員と投資者の選定に依る三名の委員とに支配權を與へ（四）現在の[illegible]格を算出し、市に之を讓渡し（五）經濟的[illegible]交通政策を採用し[illegible]購買[illegible]他の[illegible]費を除斥し[illegible]供給[illegible]統一並に各部の聯絡を謀り（六）十字街無料乘替の制度[illegible]出來得る[illegible]り自由とし（七）新地下線延長の爲め市債募集の方法を講じ（八）不必要の線を廢して必要の線を增加し此計畫に基きて市街電車線市有完成の曉は交通委員會制度を撤廢すべしと云ふに在り紐育市交通神經系統改善の爲めに建設的意見を主張したり

[illegible]當事者の署名を交換するに至るべし＝華府廿日發

救世軍難
直隷將軍要求

救世軍が軍樂隊を率ひ大旆を樹てゝ路傍に演說を試み若くは讚美歌を謳ひつゝ街衢を練るは支那人の爲めに非常の誤解を招くの怖あり、宛然救世軍の支那市街占領に似たりとて直隷將軍は北京政府に上書し各國公使館を通じて救世軍の制服を廢し、大尉少尉等の名稱を撤せむことを要求したり。上書に依れば救世軍は一種の軍人團にして如何なる禍心を抱藏せむも計り知り難し、彼等は宗敎の假面を被りて革命を唱導し之に誘惑せらるる者頻と輩出するは憂ふべきなりと云ふにあれ共救世軍は何等政治的意義を有せざるのみならず貧民救助の方面に偉功あり直隷將軍の批難は意各を爲さずと稱せられ居れり＝北京卅日發

[illegible]一般に現內閣の機關新聞なりと目せられ居るベルメル ガゼット紙は國債抹消問題を論じ華府會議は假令軍備制限と太平洋問題とを主題とするにせよ充分の成功を贏ち得むとせば國債抹消問題の解決を必要とすべしと說き『世界に共通する平和維持の爲めに一國の利權を提唱するの要ありとせば華府に會議を召集せる米國が双互の考量を要請するに當りては債權者の責務として此問題を解決せざるべからず』と結び當局者の意見も之に接近しつゝありと傳へらる＝倫敦二十七日發

對獨條約
批准時日豫測

對獨並に對墺匈國平和條約原案は既に華府上院外交委員會を通過して本會議に回附せられ居り、ボーラ、ジョンソン、ラフオレット等の共和黨謀叛派を始めサード、ノッソン二氏其他十數名の民主黨議員は强硬に反對すべき模樣なれ共大勢は本月十四日を以て採決を爲すべきに決定したり。現在の見込にては恐らく十五以上の反對者なかるべきに依り結局三分の二以上の大多數を以て十四日頃批准せられ大統領の署名を待つに至るべきかと豫測せられつゝあり。一面伯林通信は獨逸議會の多數も批准に賛成の意を表し本日可決

失業問題
總計四百万人

目下華府に於て開催中なる失業者救濟問題に關し同非常特別委員會は調査の結果を報道したるが全國失業者總計は三百七十万乃至四百万人の間に在りと認定したるが勞働省調査報告は五百七十三万五千人を算し居り約二百万人は準失業者なること判明せり、而して該委員會は物價の現價維持を以て購買力の進まざる一理由なりとし、購買力の增進に依りて各種產業の再興を促進し隨て勞働者の雇傭を恢復せしむるは失業問題解決の鍵鑰なりとの主張を有するもの〻如く＝華府二十九日發

歐洲國債
と華盛頓會議

英國政府の華府會議全權代表中ボナロー氏、バルフオアー氏は內定したるもの〻如くなれ共新に拓相ウキストン チャーチル氏の名を數ふるに至り同時に國債の抹消問題が新聞紙上を

華盛頓會議と日本（上）

[illegible]

フレデリック　モーア

此一編は雜誌『フォーラム』から予に來るべき會議に對する日本の態度如何なるべき乎と照會したるに對して書いたものである予は日本の官吏としてでなく、一米國市民として此一編を書くのである。何となれば予の意見は外國を代表した人としてはあまりに外交的辭令に缺如せるものあり、米國並に他の諸外國の利益であると信じた或を点を卒直に指摘して居るが故である。

來るべき會議の成功は今より斷定し得られねばならぬ筈である。

主要なる關係

列國の政府及び國民は吾人と共に一様に何等かの協調を發見せむと努力しつゝある。米國を除ける他の列國は一の諒解に到達すべく、恐らくは米國以上の讓歩をなすであらう。若し吾人にして虛心坦懷に斯の如き聯結に加盟左袒せば他の大小列國も吾人と共に完全なる同盟を形成するに相違あるまい。蓋し他と同盟條約を結ぶ一事は米國の傳統的政策に反するを以て今次の會議の結果として之が實現を期待することは出來まい。乍併他の列國が

同盟的な心理

狀態を示し著敷其傾向を帶びて來たことは會議の成功を望み得べき有力なる理由を作る。然らば則ち如何なる程度の成功を贏ち得べきか。是れが問題である。個人としては予は非常に有望であると信じて居る。予は日本政府が同時に信頼を會議に繫けつゝある事實を語り得るを悅ぶのである。東京に於ける米國大使館を通じて當初非公式の招狀に接した際に臨むで日本政府が米國政府の意思を確めむとせるは素より當然のことである。殊に近年

日本は米人の

爲めに酷烈なる批評の標的となり、或る種の新聞並に當路者は日本の政策を誹謗する迄になつた。此種の批評は或る場合には肯綮に當りたるも亦或る場合には公正と道理とを無視したる議論を敢てしたるの嫌がある。假令ば日本が菲律賓島及び巴奈馬運河を攻擊するの準備をなしつゝありとの訛が無責任の新聞に依りてのみ流布せられて居るは先以て無難なれ共、眞面目なる多數の米人迄が遠隔の距離にあり比較的貧弱なる島國に拮抗して

吾が海岸線を

守備するが爲めに海軍々備の緊要なるを信ずる程に宣傳運動は波及したのである。不相應なる海軍擴張を辯護する一派は世界最大の海軍を建造せむとする議論の正當なる所以を主張せむが爲めには適切なる理由を見出さざるべからざるが故に獨逸其他が自己の目的を達する方便として吾人の眼頭に閃然せしむる妖怪に畏怖して海軍擴張を提唱するもの〻如くである。獨逸の妖怪以外に日本及び

英國の妖怪を

夢想し、特に英國海軍の威力を云爲し、過去二十年間吾人に何等害毒を與へざりし日英同盟は大戰後吾人の威嚇なりと謂ふ者が出て來たけれ共豈計らむや該條約は支那の宗主權を擁護し門戶開放を維持せむとするものであつて是れ即ち米國自身の政策であることを忘れて居る。

最近日本通信

學堂氏の釋明せる 華府會議と既成事實

華府會議で既成事實を討議する時には日獨戰爭前の事に何れも既成事實とし、以後の事は參加國間の商議に附する事にしたならば始めて參加國は虛心坦懷に相談が出來やうと思ふ。既成事實の分界点は此邊こしな、こ各國共に勝手な解釋を出して止まりが無くなる。日獨戰爭の少し前に出來た英國の威海衛租借佛國の南支廣州灣租借も巻き添へにされる事になる。進んでは廣東問題や比律賓島や香港、印度、交趾支那や我が朝鮮なども問題に成つて來る。殊に紛爭の現にあり將來もある處あるものを標準にとる時は現に反亂の擴大しつゝある印度などは眞先きに問題とされなければならぬ。[illegible]米國や支那が默諾して居るものを態々問題とする必要は無い。要は兩國に異議ある日獨戰後の問題は虛心に商議すれば結局其主張は認められる。

初めから既定

事實であると言つて威張り散らすのは得策であるまい。日本の滿洲租借繼續の如きは台領中に出來た事であるが、是は誰が見ても違ふかも問題とすべきには無い。山東問題やヤップ島統治委任問題は此會議に欣然として出席する上は、會議に當つて虛心を以て商議するのが當然である是はヴェルサイユ會議の產物であるからである。米國の招請狀の中に新式の武器の使用に就ての希望があり、日本は無條件で同意の旨を回答して居る。問ふ方も問ふ方、答へる方も答へる方である。馬鹿らしい話である。彼等は新式武器の使用を禁じ、又は制限すれば戰爭の機會も少なくなり、軍備制限の理想に達する道程だと考へてるかも知らぬが、淺慮の至りだ。新武器の發明は人類知識發達上の現象で文明進步上の產物である。之を制限するのは即ち知識の發達を過め、文明運の進捗を制へる事に當り、非文明沒道義の甚だしいものである。

不可避の事實

であるとして其趨勢に委せるさいふ事が人類世界から戰爭を絶滅させる手段と思つてゐる。何こならば最近の新武器は威力絶大なるより慘害の範圍廣汎さなり其に拂ふ高價の犠牲は人心を戰慄させるからである。是迄の戰爭は軍人と軍人との戰爭であつたが歐洲戰爭で此埒が破られて國民と國民との戰爭と成つて來た。從つて獨逸などは最初から國際條約などは無視してかかつた。そして非戰鬪員である老幼男女でもドシドシ殺したのだが彼等には意氣がある『兵隊は羊小屋の番人だ。我々は番人に用は無い。羊を獲たいのだ』と揚言して白國に於て東佛に於て殘殺を恣にした。

戰爭は斯の如

く成つて來たのである。即ち戰爭は對手國の國民を鏖殺するを以て理想とする兇暴無類な仕事と成つて來た。從つて有効な方法が逐次考案されて來た。斯る事情であるから今後武器の發達は窮まる處が無いのである。其結果各國が鐵壁と頼む弩級戰艦も既に絶對的國防具では無くされた。其故に是が建造に國帑を注いでも其効果は少ないと云ふ事に成つて來た。故に各國は早く其愚を覺つて有効な制限を顯實にしたいのである。而して一面に於ては新式武器の間斷無き發達が齎らす處の戰慄すべき慘害に想到し各國協議して戰爭の回避を計るやうになれば相俟つて平和の道に進む事が出來やうと思ふのである。要するに華盛頓會議に於ける

日本の態度は

十分に腹案をきめた上、歐米諸國民に通有する主張を以て一貫して貰ひたいのである。國民の理解を得ずしては日本は立國し得ない。歐米文明國に於ては政府と國民とは獨立した判斷を以てしてゐる。英國の對露出兵の如き又は米國の國際聯盟に對する如き、政府のする事を國民は為せなかつたのである。最後に使節の事だが、國際上の禮儀としては原首相が出席するのが一番善い。無論適任者では無いがしかたが無い。吾輩の事を云々する人々もあるが是等は政治の實際を知らぬ人の言である。それなら非公式にでも渡米してはどうかと言ふ人もあるが、そんな氣は無い。吾輩は朝野に說いて一層の軍備制限の必要を徹底させやうとするのである。主義の敵は外よりは却つて內にある

綿布品輸出不振

大日本紡績聯合會調査の八月中旬の各港綿布輸出額は九百四十二万三千八百四十七ヤアド、二百四十六万三千百八十八円で本月上旬より三百六十四万千二百三十七ヤアド、七十七万七千三百二十円の減少、前年の同期よりは千五百九十三万五百六十八ヤアド、七百三十五万三千四百六十四円の激減である。內譯は次表の通り

(前行は八月上旬後行は中旬を示し單位は千ヤアド千円)

	(ヤアド)	(円)
綾木綿	一四九〇	三八五
	二六四七	六一四
紐綾金巾	一三九三	三六二
	三二二五	八四八
生金巾	一七四	四七五
	二七二〇	六九九
生シチング	四五三〇	一一六九
	四二〇二	一〇一〇
晒金巾	二六〇	七二
	二七二	七〇
合計	九四二四	二四六二
	一二〇六六	三二四一

科學を應用する 將來の戰爭と武器【一】

タンク砲車 □電波攻擊 □毒瓦斯の海戰 □飛行機の發達

歐洲大戰が漸く終熄して血腥い風が平和の春風と吹き變らぬうちに、又もや如何にして最も有力なる効果を奏せしむべきかと、種々考案した末、無聲銃の發明者マキシムの如きは、恐るべき傳染病毒を嵐に播種して敵軍に放つと云ふ、頗る非人道的な攻擊方法を唱へて居る。尤も病毒を硝子筒に填めて空中から敵地に墜すと云ふ說は、一九〇五年に米國の小說家故ジャックロンドンが「比類無き戰爭」と題した作中の歐米各國が支那を攻擊する有り樣を叙した一說に[illegible]且用途を陳べて居たが、[illegible]想像の產物で[illegible]無く、純科學的の兵器として專門家が研究中の[illegible]

タンク戰は

陸戰の[illegible]場合に於て最も其威力を發揮すべきは疑を容れぬ。タンクの出現は一九一六年ソム會戰の時を以て嚆矢とし、爾來二年間常に步兵戰の勝利に缺くべからざるものとされて居たが、將來に於ても益々盛んに用ひらるべく、其改造も着々進捗し、道路運行も容易となり、速力も一時間十二乃至十四哩となり、街道たると平野たるとを問はず、如何なる地勢の場所にも運用し得るのみならず

全部密閉の 構造である

から水陸兩樣の使用に耐ゆ、且つ毒瓦斯、ステームにも對抗し得る故に、將來のタンク隊は餘程大規模に組織されて、司令部、電信隊、武器彈藥供給隊を編成して活動し、機關銃、各種口徑の銃砲を具へ、瓦斯攻擊や火炎放射隊に對抗して最も威力を現はすべく、巨大なるエレファントタンクは一觸して全家屋を壞倒するに足り、小タンクは強行して敵の步兵隊を鏖殺するであらう。更に各兵一人用タンクの出現も全然不可能の事では無く、專門家の間には將來の戰爭に、往時の騎兵隊の如き單用タンク隊の時代を豫想する者もある。タンクよりも更に偉大なる發達を遂げて居るのは

飛行機隊で

ある。空中戰の優劣は實に將來の戰局に影響する處甚太で、現代は當に飛行機戰の時代であるとも稱し得る。地上に踏踞する事に反抗して發足した飛行は、今や急速の進步を遂げて、長距離、長時間の飛翔に耐ゆ、近き將來に於ては蒼穹を彼等が天地として運行自在に操縱するを得、より強大なるモオタアの設備に依つて速力を增進すると同時に、重量、容積の運搬力を共に增加し、現在の單なる偵察用以外に、巨砲爆彈、液體火炎等を搭載して攻擊軍の主要部分を構成するに至る。斯くして地上から全然解放された飛行機は、各部の設備完全するを俟つて、夜間、濃霧、強風、其他凡ゆる天候不良の場合にも使用せらるゝに至るであらう。小隊、中隊、大隊より進んで強力なる師團の編成を見、大擧して海上に陸上に快走力の小機を先導として中機大機陣容を整へて空中から敵國の

都市を攻擊

して火炎の瀧、爆彈の雨、毒瓦斯の烟を降らす時は舊約書のソドム、ゴモラが再現され、ダンテの地獄以上の修羅の巷が實現さるゝに至ると豫想されるのであるが、飛行機と言はず、タンクと言はず其發動力は皆石油であるから石油所有額の多少が是等新式武器活動の計量となるのである。現在世界各國に於ける石油の產額特に我が日本の產額又貯藏額に至つては到底其需用を充すべくも無い。石油の用途は又將來の大軍を動かに大に必要である

本社東京特電【日本電報通信社發】

三笠艦自力浮揚

浦鹽港外にて座礁したる帝國軍艦三笠は自力にて浮き揚がれり

時事新報社出火

時事新報社に今曉出火あり原因は職工喧嘩して火鉢を覆したるに由るが同新聞は紙面縮少して發行を繼續さる

久保氏滿鐵理事

前南滿洲鐵道會社京城管理局長久保要藏氏同社理事に就任せり

證券交換所合併

東京大阪兩取引所の証券交換所合併說再發し近く纏るべしと

寶田日石の配當

既報の如く十月初めに合併すべき日本石油會社と寶田石油會社とは前者は三割五分後者は四割の利益配當を行ひたるが記念配當額は追て定めらるべし

下旬の金融市場

コールマネイ翌日物一錢四乃至六厘に上れり【以上廿七日】

大倉男支那旅行

本月末出發し盛京省本溪湖礦山を初め滿洲支那を 個月間旅行すべしと

佐分利氏參事官

在米大使館一等書記官佐分利貞男氏米國在勤大使館參事官に任ぜられたり

日清汽船の擴大

同會社は大阪商船會社より章州丸(一九三一噸)嘉中丸(三三〇七噸)外一隻を買入れ上海廣東線定期航路に用ふべし【以上廿八日】

波斯丸横濱出火

東洋汽船會社の同船は昨夜半横濱港內に碇泊中出火し棉花其他の貨物を燒失せり

佛國公債審議中

佛國々債五千万円の引受けに就ては從來の引請銀行東西團にて目下諸般の條件を審議中なり

最近の定期市場

生糸 百六十四円の後場寄り着に百五十九円五十錢の引け
綿絲 三百円十錢の後場寄着に二百九十七円六十錢の引け
【以上廿九日】

結婚を種に 戀をささやく文

波蘭人であるビナ　イアワンスカといふ若い女が郵便條令違反で拘引された。同女は當市の百廿九丁目に住んでゐて、ミルウオーキーの波蘭人新聞に求婚廣告を出して、自分は廿五歲であるが中年の親切な男と家庭を持ちたい、希望者へは御通信次第寫眞を贈呈すると書いた。物好きな▼獨身者の多い米國の事だから澤山な返事が來た。彼女は一々それへ甘つたるい戀を囁く手紙と、他人の美くしい女の寫眞とを同封して送り、文句の中に私はこの寫眞よりも美人である私の心からのキツスを受けて下さい、御面會の時は貴下の腕に抱いて、私の脣を血の出るまで吸つて下さいなど書き最後に▼私は貧乏だから旅費を送つて下さいとか、着物を買ふ金を惠んで下さいとか本音を吐く。さうして鼻下長連から集めた金で着物は買つたらうが旅費を拂つた事は無い。或男は現金の代りに滊車の切符を送つて、待てど待てども花嫁が來ないので抗議を申し込むと『貴下の樣な利口な男は、私が働いて居る女で、直ぐに飛んで行ける鳥では無い事を御承知のはずです』と未見の戀人からつれ無い返事。

文盲の悲哀

淋しい獨り旅で

伯林に着いた。ホテル　バラスタといふ立派なホテルに泊る事にした。室内にベルが三つある。一番下のベルにディェナーと英語で發音のできる札が付いて居るので、第一が朝食、第二が晝食、第三が夕食と勝手に推察して其ベルを押すと、雲突くばかりの男が現はれて來たのには驚いた。何んでも第一が給仕で第二がメードで、第三がポオタアらしい。寫眞版の食料宿泊料の掲示がある食料三十五マアク、ワイン四十八マアク、ブレツド二マアク、コフィ八マアク、合計九十三マアクで宿泊料の百マアクに匹敵する。ワインは一九一七年の物で頗る乙な白葡萄酒だが、何しても篦棒な話しさ。

言葉が通じ無いので文盲の悲哀を感ずる。然し一磅が三百兩位になつたので、是を握つただけでも成金になつた氣がする。一個月日本金六十円もあれば住めるといふ話。ホテルのボーイには頗る美少年が居る。街を歩いても自分が田舎者の氣がして戰勝國の國民も臺無しだ。然し獨逸の田舎は日本そつくりだ。皆なよく働いて居る。

伯林は倫敦よりも明るくて

道路も整然として居り、一般の服裝もしつかりして居り、これが戰敗國の首府であるとは思はれない。ひよつとしたら獨逸は戰爭に勝つて居るのだかも知れないと思はれる。それに今は社會主義治下にあるのだけれど、旅舘もカーフエも凡ゆる商店も依然たる資本家的色彩、貴族主義的氣分を帶び、人民の性格も別段政體が變つたから急轉直下したとは見えぬ。新聞紙上の革命騷ぎも市民は一向平氣である。私も好い加減に自分に愛憎が盡きた。何を求めて一體此處まで來たのかと【不】

婦人の列車 女學生の恥辱

日本では自己の覺醒がまだ根本的にされて居ない處から色々な面白い事があります。今度男女學生の歸京時期に當つて、鐵道省では特に大學、中學、女學校の生徒と、恁う色別けした列車を運轉して居ります。

何の理由で恁うした事が行はれたかと云ふと、嘆かはしい事だが、毎年秋の歸京の途中で、父兄の心配に耐ねぬ事が滊車中で行はれるので、父兄側から各學長に計り、其揚げくに鐵道省の智慧で恁うした事に成つたのだと云ふ事です。構造は前部が中學生、中部が大學生、

最後が女學生で、尙ほ一列車毎に監督の專務車掌が附いて居り、若い女たちに對して飽くまで過ちの起らない樣に警護し、口で言つて治まらない不義者はお構ひ無しに摑み出して終ふと云ふので、女學生達には誠に有難い事です。然し一歩進んで考へる時、恁うした

色分けにされて一列車に納め籠められた上、尙ほ監督人の眼が光らせられなければならぬと云ふ今の男女學生達は、何んと云ふ始末にゆかない者共でせう。男子の事は暫らく置き、恁うした恩惠に預からなければならぬと云ふ女學生にあつては是を恥辱と思はぬであらうか。天下の交通機關を用ひて公然と旅行するのに、監督者を煩はさなければならぬと云ふ其たわいなさ、不がひ無さは何と云ふことでせう。口には

新らしい事を唱へながらなぜもつと進歩した、はつきりした意志と、もつと時代に應はしい聰い考へが持てないんでせうか。學生列車は、私共弱い女に取つては有難い事に違ひ無いが、ふり返つて考へるとき、それは誘はれ易い一般女學生のたわい無さを裏書してるもの々樣に考へられて殘念でたまりません。【ケー女】

鮭の潮汁

季節御料理

鮭を適宜の大さに切り、鹽をして一晩置く。茄子を縱に薄く切つて水に浸し灰氣を拔いて置く。鍋に水と煑出し用の昆布とを入れ火にかけて沸騰させ、是に鮭と茄子とを入れ、茄子の軟らになるまで煑る。而して味の加減を見計らつて鹽で味をつけて食ふ。味の不徹底のときは味の素を用ひてもいゝ。



近々故國の實業團が二た組來るそがれを別々に歡迎しなくてはならぬと心配してる人がある。勿論事情はあるだらうが成るべく一緒に歡迎した方が相方の爲になる（快刀生）◆青年會の紅葉舞踏を待つて居ました。去年は美人が多くつて上品で、奏樂が善くつて本當に面白うございました。今年はそれ以上だと確信します（某女）◆一葉落ちて秋を知る。ヒラヒラと數へきれぬ程落葉する此頃秋どころでは無く、もう冬を知つてるのに近頃漸く人生の春を知り蜜よりも甘い歡樂に醉うて居る人もある（羨望生）◆某瀛某部主事○○樣此頃は少しも御顏を御見せになりませんが御病氣では御座いませんかと心配して居りますのよ（ドロシー）◆日本には子が親を訴へる事のできぬ法律ができたさうだが序でに『夫婦相和し』の精神に背く夫婦喧嘩は勿論泥棒や火附けを訴へるのも『博愛衆に及ぼし』の精神に悖るものであるから一切取り上げぬ事にしては如何（法家）◆日本で同性の愛で不自然に生を破壞させるものが家庭と學校であり、寫眞結婚を禁じて在米同胞に不自然な生活と健康の破壞とを強ゆるものは日本政府である（ワイ生）◆『先きの心も讀めてはゐれど、互に言はれぬ胸のうち』『泣くも語るも聞くのも罵めて、默つて見つめてゐる別れ』『いつでも遇へる氣遇ひたいときに、遇つてゐないでその氣持ち』。てつちやんへ（よの字）◆流石に自慢するだけ若松の壽司は旨めねものだ（江戸兒）◆いよいよ軍艦の來るのも近づいたが僕等も何とかして他日國家の柱石たるべき遠來の客を歡迎する徵衷を表したいものだ。日本帝國は商人許りの專有物では無い。誰か吾々のリーダアとなる人は居ないか（勞働者）◆太平洋會議に於て日本代表が如何に働らくか事實を赤裸々に報道して貰ひたい（愛讀者）◆猫と杓子の世の中なる哉、今では猫も杓子もダンスする樣になつちやつた、青年會の次のボールは宜しく「猫杓子舞踏會」と名くべし

知つて居ますか

□人間が生れた時の脈膊の數は一分間に普通百卅六で三十歲の人は七十です。

□イジプトの電話交換手は英、佛、伊、希、アラビアの五國語を話さねばなりません。

□酒の異名は醴泉侯、梨花春、紅友、金盤露、歡伯、玉蟻、杜康、縹淸、甘波、まだあります。

紐育 香に包まれて

忙中漢

涼しい風が身に泌みる。

蒸暑くてぼんやりして居つた頭がはつきりして來る。

氷の上にスケートがぎらりと光る度に恰好の美い脚が舞ふ。

眼に物を言はせて給仕に賴んだソーダの瓶が四本許り空になると、折角冷ねた頭が又熱して來る。

氷上を巧みに飛び廻る女優の肉體美に男達はチヤアムされ、男優の骨格に女達は見取れてる。

喜ばしさをそゝり立てる樂譜はバアムの青い葉を戰がして流れ出す。

テーブルを圍む、幾組もの男女が笑ひさゞめく。グラスの觸わる音、銀器の觸れる響、脂粉の薰りが室内に漂ふ。

『あの女知つてますか？』と連れのテー孃が囁いて、頤で方向を示めす。

『見た樣な顏だね』とワイ君は額に皺を寄せて記憶を辿る。

女は桃色の夜會服を着て、乳と乳との間の凹みが見ねる程、肩から胸の美くさを露出してゐる。片肘をテーブルに突いて、臙をさした指先の爪は櫻の花瓣を想はせる。この花瓣が二枚並んだ間に琥珀のパイプが挾まれて、細卷の煙草の先から紫の烟がたなびく。首を傾けながら、零れる樣な笑みを双頰に湛ねて相手の半白の老人と話して居る。

『先月離緣したエー夫人ですよ、そら有名な女優であつた、ね、覺ゐてゐるでせう……』とテー孃が一大發見でもした樣に眼を圓くする。

『新聞で見た顏よりは實物の方が美んだね』

ワイ君は見ぬ振りをして、飽かず眺める。

『だつてもう三十五六ですよ化粧ばかりでね……』

テイ孃は少し機嫌が惡い。

『おやいやな臭ひがするわ』

テイ孃が顏を顰める時に、毒々しい迄に頰紅をさした女が通り拔ける。

『ジユーよ、香料の趣味がなんて低級でせう。強い臭ひでさへあればいゝと思つてるのよ』

『嗅覺の修養が足りないんだから仕方が無いさ』

『でも程度がありますよ。ローズもヴイオレツトも同じ様に嗅ぐのならチーズでも提げて歩けばいゝわ』

『偉大なる鼻は強烈なる臭を求むかね』

『ホ、、、、』

『ハ、、、、』

二人で少　聲高に笑つたので隣のテーブルの人から睨まれる。

『香料の趣味は洗錬される程デリケイトになるのよ。そら、犬が人を嗅ぎ分けるでせう。皆違つた自身の臭を持つて居るので香の好き嫌ひはありますが、輕い香ひが上品ね。それに天氣模様や自分の行くパアテイの種類に依て一々用ふる香料を擇ぶ樣になれば本當のエキスパアトよ……』

夜は更けたらしい。臭ひの空氣が重くなつて、浮いた氣分が沈みさうになる……。

英米訪問 實業團の目的と一行の氏名

最近 本社東京特電の傳ふる處に依れば渡歐實業團と渡米實業團との二團は各別個の行動を執るもの﹅如くなれ共本月廿三日々本銀行本店より當地駐在監督役永池長治氏が接手せる長文の電信は稍々其趣を異にし團琢磨氏を團長とする實業團は「英米兩國訪問實業團」と[illegible]は英米兩國の有力なる實業家と意見を交換し双互に[illegible]事業上の協[illegible]目的とするも[illegible]に於ける首要なる事業の代表的實業家約廿四名より成り、十月十五日出帆の鹿嶋丸にて

沙港 に向け同地より西部、中西部の各部會を訪問して米國に於ける實業家と交驩應酬し十二月中旬紐育より渡英の途に上る計畫なり。而して右訪問團は澁澤子爵を團長として十月十三日渡米の途に就き[illegible]關係を有せず且つ其目的を異に[illegible]居り、澁澤子爵、堀越善重郎、山田三郎博士、頭本元貞氏等の一行は米國善を目的とする日米關係委員會より派遣せられ特に華府會議に對して日本實業家側の希望と輿論とを米國民に通達せむとするにあり。英米訪問團の一行は華府會議との交渉なく又何等外交上の宣傳的意義を有せざる次第なりといふ。

一行 の旅程は未だ決定し居らざるが目下本行當地監督役より本行に對し照會電報を發し返答を待ちつ﹅ある由に[illegible]外務省、紐育總領事館に對して架電し來りたり。左に內定したる團員を列記し讀者の參考に資せむ。

團長 男爵	團 琢磨
郵船會社	石井 徹
三菱	串田 萬藏
大倉	門野重九郎
大阪商業會議所	稻畑勝太郎
三重紡績	齊藤 常[illegible]
神戸商業會議所	瀧川 儀作
京都商業會議所	飯田新次郎
名古屋商業會議所	伊藤守松
臺灣製糖會社	益田 太郎
大日本麥酒	馬越 恭平
日清紡績	宮島清治郎
山下汽船	伊谷 庄介
住友銀行	八代 則彦
大阪商船	深尾隆太郎
三井	米山 梅吉
明治興業	松本謙治郎
高砂生命	原 邦造
古河	中島久萬吉
博文館	大橋新太郎
富士瓦斯紡績	持田 巽
王子製紙	藤原銀次郎
東洋汽船	伊坂 孝
加島銀行	星野 行則

日米交歡
讃港に於ける練習艦隊歡迎

九月二十日午前八時南加サンデーゴ港外に雄姿を現はしたる帝國練習艦隊旗艦八雲及び出雲が舳艫相銜みて內灣に入るや大山羅府領事以下中央及び羅府日本人會歡迎委員等を載せたる小汽艇は先づ旗艦に接近し登艦して歡迎の意を陳べ碇泊三日間の日程を定めたり。次で讃港商業會議所歡迎委員長前合衆國議員ウヰリアム・キットナー氏等多數の米人側歡迎者も亦旗艦に到り交々祝意を述べ談笑裡に日米交歡し司令官齊藤半六中將快活に應酬す、之より先米國旗に對する廿一發の禮砲は靄を破つて旗艦より發射され砲煙濛々巨艦の姿を蔽ひ續いて米國側より十八發の答禮砲轟然と鳴り響びき壯絶の感あり、驅逐米海軍エバール大將は幕僚を派遣し來司令部及び太平洋艦隊司令長官より友邦の練習艦隊の寄港を祝し長途航海を犒ふ、兩艦乘組の將卒並に少尉候補生二百六十八名は孰れも元氣旺盛特に久邇宮朝融王、華頂宮博忠王兩候補生殿下には完爾として擧手の禮を給ひ、異國の港に多數同胞の歡迎を受けたる將士は欣然たり、齊藤司令官定は時を移さず幕僚を從へて上陸し、自動車に分乘してサンデーゴ市廳に市長を訪ひ商業會議所會頭、稅關長、陸海軍代表者を一々正式に訪問したり。午後は旗艦に於て大山領事の在米同胞狀態、南加中日の笹森書記長の米國と其大勢に關する講演あり、兩宮殿下には候補生中に交りて御聽講あらせらる。翌日商業會議所主催の午餐會あり、夜は同胞の歡迎會あるべし。（廿一日羅府發）

海相來華期
十一月四日頃

海軍大臣加藤友三郎男は本社特電所報の如く十月十五日横濱出帆の鹿嶋丸にて渡米の筈なり當地海軍監督事務所接受の公電に據れば大臣高級副官野村吉三郎大佐も同行の由にて一行は十月廿九日頃沙港着直に華府に向ふ筈なれば着華は十一月四日前後なるべし

新井石禪師消息

既報の如く去る廿八日華府に於て大統領ハアデング氏と接見せる曹洞宗貫首新井石禪師は新井石龍、祥雲晩成外隨員二名と共に廿九日午後七時ボストンに向ひたるが、本日頃シカゴに入り三日午後七時半同市青年會の招聘に應じ一場の講演を試み本月七日沙港出帆の郵船伏見丸にて歸朝の途に就く由。

久原下町事務所

從來コートランド街廿六番にありたる久原商事株式會社は都合に依り十月一日より上町事務所第四街四七一番に移轉執務の事となれり。

料理倶樂部新設

西百八丁目三二三番日本人美以教會にては當月初めより料理倶樂部を新設し、古倫比亞大學にて家政學研究中の山崎務氏主任として西洋料理法一般を懇切に教授する由、希望者は早速同教會宛にて申込るべしと。

丸山商會新着荷

西四十四街七一番丸山洋服商會にては秋冬季流行輸入新柄服地を豊富に仕入れ特價に注文に應ずる由。

●ズーく會 東北人を以て組織されたる同會は來る十月八日（土曜）夜料亭「都」にて秋季懇親會を開催する由にて會費一弗五十仙、出席希望者は東五十八丁目四一四番ズーく會事務所宛申込るべし。

●山本氏送別會 料亭千歳の經營者として十數年在紐せる山本熊吉氏は家族同伴十月廿八日沙港出帆の香取丸にて歸朝の筈なるが同氏友人相謀り來る六日（木曜）午後七時河添に於て送別會を催す由會費金五弗。

●清水善藏氏 庭球撰手三井物產カルカッタ支店雜貨部主任、四五日中當地出發歸朝の途次インデアナポリス、シカゴ等に於て展覽試合を行ひ十月十七日桑港出帆の天洋丸にて歸朝の上任地に赴く筈

●中瀬精一氏 郵船紐育副支店長、本社に榮轉去る廿九日夕八時中央停車場出發歸朝

●山田三郎氏 三井物產支店雜貨部員、去る廿八日出發歸朝

●矢村克已氏 川北電氣企業會社專務取締役、去る廿八日來紐ホテル・ペンに投宿

●大杉延雄氏 川北電氣紐育支店長兼東京販賣部支配人、矢村氏同道來紐

●海軍監督所員 機關少佐石河英吉、造兵大尉杉山金作の二氏は當地監督事務所員として去月

廿九日着任

●松方幸次郎氏 目下滯英中なるが本月十五日頃出發來紐すべき旨消息に接したり

●溝口泰藏氏 國際汽船紐育支店員、最近來紐

●山內重馬氏 高田商會理事、一昨夜出發西部地方經由歸朝の途に就けり

□寸善尺魔□

同胞の杖球熱は一時熊谷、清水の庭球熱に壓せられたかの如く考へた人もあつたが、パブリシテーは差控へ樣といふ紳士連のゲーム丈あつて內々熱度は昂まつて來た▼最近杖球協會で同胞撰手の爭覇戰を行つた最初から段々篩ひ落してセミファイナルが三井の阪井誠治君對青木[illegible]五郎君と大木信次郎君對地主延之助君となつた▼然るに大木、地主二君の如きはヴエタラン組と謂はる﹅元老株で協會ゲームの委員は皮肉にも「ヘタレン」と片假名で書いて居る▼此下手連の侮辱を雪がずんばある可らずと緊褌一番した結果阪井君は青木君を斃し、地主君は亦大木君を斃した▼其處で愈々最後の撰手權爭奪は阪井君對地主君の手に移つた。平生は莫逆の友人であるけれ共大義親を滅するの概があるので血眼になつて惡戰苦鬪の末▼地主君が同胞撰手の榮爵を獲得した。杖球撰手の名譽の方が男爵だの伯爵の符号よりは意義ありと考ゆる地主君は有頂天になつて仕舞ひ▼近々是非同胞杖球家百余名をリッツ・カールトン邊へ招待し盛宴を張ること迄は宣言しないけれ共、負けた連中から電話で矢の催促を受けてゐるげな▼村井さんや家永博士達もチト御奮發なさつて地主君にチヤレンジをして、如何でせう老いて益々壯なる實蹟を示して戴いては。

山本氏送別

謹啓 初秋の候益々御淸勝奉欣賀候陳者今回永年當地に滯任せられたる千歳主人山本熊吉氏近々歸朝被致候に付同氏の行を盛にせんが爲め送別會相催し度候實は一々御案內可申上筈の處時日切迫候爲め乍略儀以紙上御案內申上候間左記の事項御諒知の上万障繰合せ御出席被下度奉希候

一、時日 十月六日木曜夜七時
一、場所 西九十七丁目一七七番 河添亭
一、會費 五弗

追て膳部の都合も有之候間前日迄に河添亭宛「電話リバサイド五七一九」御申込被下度候

發起人 紐育[illegible]屋組合 有志一同

後藤大佐晩餐會
（ボストン特信）

紐育海軍監督所長海軍機關大佐後藤兼三氏は去る廿八、夜當市のカツプレー・プラザ・ホテルに於て盛大なる晩餐會を催したり。出席者ハモース商業會議所會頭ビイボデー、前造船科學長タルボット、化學々長兼生徒監ミラー、機械學々長メレル、教務部主任ハンフレー、書記長ッライヨン、書記官ウヰルキス、助教授バッカード博士（後藤大佐の同級生）マデン・サヴマリンツグナル商會副社長レンの諸氏日本人側にては海軍機關少佐子爵河瀬眞、久保田大尉、莊田孝平、石川春水、八橋春通、橘與市の諸氏にて席上後藤大佐は久保田機關大尉をボストン・テク大學教授其他に紹介せり。續て教授諸氏より種々專門に亘りて趣味ある卓上演說あり、盛會を極めたるが十時半散會せり。

日曜說教

▲第一美以教會 加藤牧師
題『基督崇拜』
▲紐育日本人敎會 清水牧師
題 科學と宗教の岐道に佇みて

Published and distributed under permit [illegible] authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, [illegible] Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 765. WEDNESDAY, OCTOBER 5, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
37 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; [illegible] per year postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

猶太の新春

紐育新報

今週月曜日は猶太の新春に相當し猶太暦に依れば本年は五千六百八十二年目になる由である蓋し猶太人はセミチック種族の通稱にして、或はヘブリウ人エスラエル人とも呼ばれて居るが、自分の領土や政府や、國旗を持たずして巧みに特質を發揮しつゝある。猶太人は此点に於て確かに世界主義者である。獨逸に在りては獨逸人となり、英國に在りては英人となり、露佛に在りては露佛人となり、米國に在りては亦米人となり濟まして居る。而も極端に自己中心主義の信者であるから自己の拔[illegible]する國の[illegible]には[illegible]束さるゝけれ共『ウヰジン ゼ ロー』の[illegible]度に於ては自己の宗教、自己の道德習慣並に自己の趣味に拘泥して容易に他と相容れざるものがある。是れは世界主義者たる猶太人の有する一大矛盾であると同時に平生擯斥、指彈の標的となる理由を作る所以である

米國に於ける猶太人は或は露人系、佛人系、波蘭系、英獨人系、シヽリア系或はアルメニアン系等多岐多樣の系統に分れて居つけれ共一二の例外を除いては宗教を異にし、種族を異にする者と結婚を行はない。而して彼等に共通な種族性がある。夫れは餘りに自己中心主義に沒頭する[illegible]、異人種と社會生活を營む[illegible]千万な出來事が起るので[illegible]時ゝ自己の[illegible]せず、流も自己の國[illegible]猶太人は過去五千六百有餘年世界の有ゆる方面に[illegible]けれ共個人としては生存競爭の[illegible]利者であつた。彼等は到る所に子孫を繁殖させ[illegible]業を興し、勤勉無比[illegible]ある[illegible]時に[illegible]猶太人は偉い[illegible]自由[illegible]如愛されて[illegible]は考へられぬのは抑何に因るであらうか、[illegible]して盡せば彼等の自己中心主義が實の露骨に表示され、社會と共同の生活を營むには頗る不適當な要素を備へて居るに歸着する。而も頭腦の俊敏は他の族視を購ふに充分であるから又一層の指彈排斥の機會を多くするのであらう吾人は此点が東洋の猶太人と呼ばるゝ日本人と酷似して居ると思ふ。日本人も自己中心主義を露骨に且つ拙劣に表示する流癖を有し、平均猶太人の如く俊敏な頭腦の所有者であるから動もすれば排斥の憂き目を見るのである。日本人はアングロ索遜民族の樣に大黠小愚でなく眼頭數時の所を觀るの明あるに過ぎず反て猶太人の狹猾と偏狹とを學ぶが如きは各自に猛省一番せずんばあらず。世界主義者であるべき筈の猶太人が米國の暦日に倚らず猶太暦をセレブレートする心理を考へて見ると彼等の米化も道德的、內面的でなくて唯物質的表面的であることが瞭然となつて來る。邦人の米化は果して如何。吾人は玆に於てか在米邦人の前途に關して有識者の意見を聽かむと欲するものである。

夕刊ポスト紙は 英米提携論を高調

米國の輿論を貫徹せむとせば英米連衡して日本に當れ

華盛頓會議も既に四旬の裡に迫り來りたるが爲め米國各新聞が盛に輿論の喚起に努力し居れるは周知の事實なるが論調は孰れも『日本を抑制すべし』といふに一致し日本の該會議に對する態度は異常の注目を惹きつゝあり トーマス ラモント氏の所有に繫る夕刊ポスト紙の如きも近來頓に反日恐日社說を掲げ頻りにマイルドなる黃禍論を主張し居れり。去る三日は『極東に於ける一要素、愛蘭』の題下に筆を十月十一日倫敦に開かる可き英愛平和會議に起して倫敦に於ける該會議が平和と自由とを愛蘭に齎らすとせば華府會議に極めて良好なる影響を與へ

極東問題解決に便する所不鮮

べしと云ひ轉じて英米提携論に入り『日本が華盛頓に於て合理的の主張を爲すべき乎は現下趣味ある制度の資料とせられつゝあり、然れ共日本は假令如何なる野心を抱くにせよ英米二國の援助を必要とする計畫並に政策に面せば合理的主張を試みむと決意するや疑なし。若し英米二國にして提携せば支那、西比利亞及び太平洋問題の解決に關し米國の輿論、英領各地の統一的意見及び英本國に於ける一部の重要なる意見に依り日本をして膝を屈し、贊同せしむる事容易なり

二大英語國の友誼と協調とは

蓋し極東問題を正當に裁定する鍵なり。此の二大英語國間に狐疑紛爭を橫ゆるは日本の最惡なる分子の爲めに飜弄せらるの結果を生むに止まらむも、而して從來動もすれば英米二國間の誤解と衝突とを誘致せるは愛蘭問題なり。故に責任ある米國の言論機關は愛蘭自身の利益の爲めにも適切なる解決の一時も速ならむことを希望して止まざる次第なり。世界の平和は一に繫りて英米の協調に在り愛蘭問題を解決し得れば經濟的親愛宣傳乃至反英感情を雲霧消せしむべく他面極東問題に關して完全なる英米の提携を實現するに至るべき也。英國は

米國と協調し得れば何等躊躇

なく日英同盟を廢棄すべきは公然の秘密なり。若し之に反對の聲ありとせば是れ大部分は米國が親英政策を執るの準備ある否やを疑ふに存るべく、吾が親英政策の證據は愛蘭問題に對する輿論に依りて知ることを得べし來るべき六週間に於て華府政府は英國と互讓的精神を發揮し日本をして亦互讓の態度を執るを余儀なくせしむるを要す』と盛に英米提携を論じ暗に日本の孤立爲すなからむを豫想せり。米國側の意志は日本の肱を制せむが爲めには英國を利用するの外名策なきに顧み英國と接近諒解を遂ぐるの急務なるを信じつゝあるは事實にして日本全權代表の苦心も此点に存すべき乎。

本社東京特電（日本電報通信發）

宮內省高官一部更迭發表

牧野宮相就任以來宮內省の空氣は多少刷新せられたるものゝ如くなりしが今次式部長官戶田氏共伯は依願免官となり侯爵井上勝之助氏其後任となり法學博士倉富勇三郎氏は宗秩寮總裁に任せられたり＝一日發

兩帝大對校端艇競漕舉行

本日隅田川に於て擧行せられたる東京帝大對京都帝大端艇競漕は非常の盛況を示したるが拾艇身の差を以つて遂に東京帝大の捷利に歸したり＝一日發

東洋汽船社債と佛國公債

東洋汽船會社々債三百萬圓也（年利八分賣出價格九十八圓）は銀洋丸、福洋丸を擔保とし十月十五日安田銀行にて引受け發行す可く佛國公債五千万圓の借換は東西銀行團にて引受るに決定し安田系統以外の銀行も資金を出し四步利とすべし＝卅日發

南條金雄氏も渡歐團參加

三井物產會社常務取締役南條金雄氏も團琢磨氏一行に參加せり右にて渡歐團は二十四名となれり尙ほ澁澤子一行の渡米團には山田三郎博士は參加せざる筈なり＝九月卅日發

極東關係重要電報

山東省矢津布島問題除外

東京朝日所報に依れば原內閣は長時間鳩首熟議の結果主義に於て華盛頓政府の提出せる軍備制限及び極東論議々題に贊意を表したる由なるが內田外務大臣は日本より人種問題を提出するや否やは未定なりと云ひヤップ島問題は華盛頓會議前假令完全に解決せざるにせよ恐らく該會議の議題となるに至らざるべく南洋群島の委任統治問題が日米間に協定成立せば一應關係列國に通牒して其意向を聽くの必要あらむ予は山東省及びヤップ群島問題は他の適當なる方法によりて解決せらるべきを信ぜんと欲すと聲明せり＝東京一日發

徳川家達公鹿島丸に乘船

華盛頓會議全權代表首席德川家達公は令息家正氏海[illegible]加藤友三郎男と共に[illegible]出帆の鹿島丸に便乘渡米すべく神田乃武男加藤恒忠の二氏は德川公の顧問として同行すべく尙ほ婦人矯風會々長矢島楫子女史は八十九歲の老齡に拘らず婦人の平和愛好を宣傳する爲め同船渡米すべし＝東京[illegible]日發

極東政策樹立提議

帝國は東洋先進國として支那開放を積極的に主張

日本代表は華府會議に於て歐米列强の贊否如何に不拘支那問題を中心とする極東亞細亞政策の根本義を明かにする積極的政策の樹立を提議して各國をして日本の他意なき所以を認識せしむべしと觀測せらるゝが、日本の對支政策の變史は曩きに各國が日本の對支政策を攻擊せるを其儘逆用して各國をして支那の宗主權を確認せしめ、支那國民の欲せざる

租借權の撤回

を始め、各國兵の支那駐屯の撤退、稅關、郵便、組織及び製鹽事業の外國人管理廢止並に各國が現に享有する治外法權廢止等を提議して支那開放宗主權尊重の根本義を具体化せんとするに在るものにて現在に於ては勿論支那駐屯の兵員數は日本兵最多數にて各國兵は公使館領事館並に居留民護衛の名目を以し駐在せしめつゝあるのなるが各國の此種の行動は獨立國を承認せる理想と背馳矛盾せるものにて支那國民一般は其實現を翹望し[illegible]て日本の主張に對し滿腔の贊意を表する所なり。而して太平洋問題に於て

日米兩國の爭

點となるべき重要點は左の三項にて

（一）日本軍事當局者が一齋に日本の將來を威脅するものとなす、布哇、グワム、比立賓の要塞防備撤廢の件

（二）帝國が滿洲に於ける經濟的位置確保の必須條件として要求せる遼東半島租借權を一九二三年より延長せるに對する米國側反對の件

（三）尼港事件の代償として出兵せるサガレン駐屯軍に對する米國反對の件

右に關しては日本代表は飽迄讓步せざるべきも各國代表が果して如何なる態度を執るべきかは主としてハアディング氏のキイノート演說に依りて向背の大体を看取し得べきが日本としては太平洋問題軍備制限問題に於て極東先進國として相當有力なる進言を爲すは勿論にて此點に就きては飽迄協調的態度を以て臨席すべきも若し各國にして日本を俎上魚として國際法廷に被告人の如く取扱はんとする場合には斷乎たる處置を執るべし＝東京三日發

佛蘭西罷工

聖オーエン市ヘティウキソカード火藥工場從業員五百名は今朝より同盟罷業を決行したるが其理由として現在佛國に於ける軍器及び火藥工場の生產額過剩にして必要以外に無益の產出をなし聯合國側小國の需用に當て居れるが斯くては永久に歐洲葛藤を助長し赤露との平和交涉を阻害する者なれば工場主に迫りて軍器生產を廢して他の平和的必須品を製造せよと云ふにありて全佛國の軍器火藥製造業從事員も該決議を通過したる次第なれば今次の罷業は勞働者の平和促進運動の第一聲とも見做さるべく益々擴大する傾向あり今月末には約十萬人の罷業者數を見むかとも稱せらる＝巴里三日

維氏反對乎

前大統領維爾遜氏は近々上院外交委員會民主黨領袖ヒッチコック氏と對獨平和條約批准問題に關するデ黨の向背に就き商議すべきが國際聯盟の立案者たるウ氏と昨年中の聯盟擁護派の巨頭なりしヒ氏との會見は頗る深甚の意味あるものゝ如く觀察せられつゝあり現在に於けるヒ氏の態度は條約批准に贊成なる如くなるも維爾遜氏は結局批准に反對すべく上院デ黨の對策を講ずべし＝華府四日發

白和葡參加

國務省にては本日白耳義、和蘭及び葡萄牙三國に對し十一月一日より開催する軍備制限會議に極東問題を附議すべきに依り參加する樣招狀を發せむと準備中なるも右は國務卿ヒウズ氏の意見に基き白耳義が支那に鐵道借款を、和蘭がスマトラを、亦ポルトガルが澳門を有して極東平和の維持に甚大の關係あるに鑑み完全の了解を得る必要上三國をも參加せしむべしと決定したるに依るも軍備制限問題の論議には支那と共に除外し單に極東問題に意見を徵するに過ぎず合理的に列國の協定を遂げむとせば白和葡三國を招徠するは當然の次第なりと評せられつゝあり＝華府四日發

華盛頓會議と日本（中）

外務省囑托顧問 フレデリック モーア

英國に於ては大戰後斯の如き態度を執れる米國に對して頗る慊焉たらざるものがあるけれ共反抗的に吾が海軍政策を煽揚する程ではない。最近英國は米國の對英感情の惡化を一時的の性質であるとしてハアディグ內閣の組織と共に政策の一變せむことを期待して居たのである。然れ共日本としては米國の海軍擴張熱を等閑視する譯には往かぬと感じたのである。玆に於て米國の縱を追ひ日本も建設的國防政策に準じて海軍の擴張を計畫したが而も財政の關係は米人が耐へ得る以上の苦痛を忍びつゝ國民は其負擔に甘んじて居る。日本人は

假令勞働階級

の者で其收入が米國勞働者の五分の一を出でざる程度であるに拘らず必要の犧牲を拂ふに躊躇せず。祖國の防禦の爲めには重稅を納むるを辭せざるの意氣を有して居る。當初軍備制限會議の提唱に接したるに臨みては日本も英國と同じく幾分の安慰を感じたが、米國の非公式招狀の中に軍備の制限は太平洋及び極東問題に關し協定し得るや否やに從屬する問題であるかの樣に見へた点があつた爲めに折角の安慰は日本の杞憂を惹起したのである。玆に於て日本は自問自答した。吾人は偏見に因はれた而も最も有力なる仲裁々判所の判官の前に米國から起訴された被告の如く引き出されるのであらうか如何』果して然らば日本は寧ろ此法廷に近かぬ方が得策であると考へた者もあり、亦或一部の人は反對に否進むで參加するがよい。

米國は日本を

諒解して居らぬ。宜しく華盛頓に出て往つて世界の法廷に吾人の立場を堂々と闡明し正當なる判斷を乞ふがよい』と考へた。多數の新聞紙は華盛頓に於て公平な考量を拂はれはせぬであらうと思つた。彼等は或る國々若くは國民は米國と日本との間に葛藤の絕へざるを希望し之に依りて利益を得樣としつゝあるを諒知して居る。亦日英の敵は今次の會議を惡用して出來得べくんば米人の對日英感情を一層惡化せしめむとする好機會なりと考へて各種の運動に着手せぬとは限らぬ。そこで內閣會議が開かれ外交調査會も開かれて米國の態度を質問し、之に對する回答もあつて漸く日本政府も安心が出來る樣になつたから始めてハアディング大統領に會議參加の承諾書を送つたのである。日本は自己の正當なる地位に對して充分の確信を有するが故に今次の會議に參加し開放されつゝある都ての問題を自由に列國と討議せむと決意し而して完全なる諒解を得協定を遂げむと希望するのである。故に日本は出來得る丈

現在の高價な

威嚇的な批難と猜疑とを除かうと考へて案外に驚くべき讓步を試みむとするであらう。極東及び太平洋問題に關聯して興味の焦點たるは米國よりも深甚な通商貿易の關係を東洋に有する英國の態度である。英國は熱心な推稱すべき發展を遂げむが爲めに日本と拮抗しつゝあるけれ共米國の日本に對して有する敵愾心を持つて居らぬことである。實を言へば英米の東洋に於ける通商貿易は到所日本の組織的な發展の爲めに平和と安定を得て利益を享くる所鮮少ならざるが算である。英國政府は貿易上の戰爭を無際限に繼續すれば平和の維持は覺束ないと云ふ敎訓を學び得たので過去二十年間忍び難きを忍むで

米國との平和

維持に苦心しつゝある樣子である。英國は米國と干戈を交ゆるは最大の汚辱を文明の上に與ふるものであると云ふことを自覺して居るのである。或る種の吾が米國新聞紙は屢々日本が菲律賓島を窺窬しつゝあるかの如くに吹聽して居るが、菲律賓島以上に重要な領土を有しつゝある英國は何等杞憂の念を抱いて居らぬ。吾人が菲律賓に對して日本の威嚇を云爲すると同じく日本は菲律賓が日本自身の威嚇也と答へて居る。今若し日本が菲律賓を略取したと假定せば如何最大の傷害は吾人のプライドの上にあるのみであらう。之と反對に吾人が太平洋の領土から日本を攻擊するとせば彼等の交通線を嚇かして直接島帝國の命脈に打擊を與ふることゝなるのであるから米國が日本の攻擊を恐るゝ以上の大事であるのは勿論だ。

最近日本通信

物價引續いて騰貴

經濟部調査 大阪物價五十種中騰貴したもの廿一、低下したもの十四、保合十五である。平均指數は二七七ポイント四で、前月より二ポイント三の上り、前年の同期よりは五十ポイントの下落である。尚ほ其の毎月の平均指數を表示すると

（上は十年、下は九年）

	十年	九年
一月	二六六	四一六
二月	二六四	四三六
三月	二五六	四四九
四月	二五九	四一八
五月	二六二	三七五
六月	二六八	三三六
七月	二七五	三三一
八月	二七七	三二七

斯く最近に物價が上つて來たのは曩の恐慌的下落の反動として**一時的の者**と見るべきか或は持續性を帶びたものと解すべきか、是れ重要な問題である。政府政黨其他の當事者が社會政策上の見地から眞面目に研究しつゝある事は後れ馳せながら等閑視すべからぬ問題とされて來たからである。昨年來の財界の反動は根底する處廣く深く、從來の世界的恐慌史に徵するも此反動が僅々一年位で回復したと速斷する事は出來ぬ。從つて最近に見れた小康は反動期から眞の不景氣時代に移る中間性を帶びたもので、一種の空景氣に過ぎぬものであらう。

昨年の財界 動搖によつて各種生産業は自己救濟策として可なり大規模の生産制限を行ひ、殆んど事業界全般に亘つて之が實行された。中には失敗したのも少くないが、紡績、毛織、化學肥料、石炭、窯業、洋灰、製紙、機業等は之に依て大に回復して來た。此生産制限が非常時の非常手段であるならば、難關を切り拔けて更により以上の功果をあげた上は解除しなければなるまい。こは唯消費者のみの問題で無く、此儘にして置く時は奸商輩が時を得たりと跳梁するであらう。又、物價の再反撥より起る被害は生産者に對して逆戻りするであらう。當面

騰貴の原因 としては第一、正貨の潤澤と通貨の膨脹とに對して當局が緩和策を執り得なかつた事、第二、各種商品の生産制限が月日を重ぬるに從ひ需給の均衡を失はせた事、第三、變態的の金融緩慢に乘じて銀行業者が貸出しを放慢にした事、第四、歐米財界多少の見直しが米綿生絲等の上騰を促した事、第五、株式綿絲の高値を來させた事、第六、配給制度の缺陷或は購買方法の拙劣な事、第七、對印度爲替が可なり輸出に對して順調となつた事、第八、地方農家や給料生活者の購買が思つた程減退しなかつた事等を數へ擧げられる。今商品別に就て見ると玄米白米が際立つて上つて來たが、是は第一回米作豫想が面白く無かつたのと、政府の買上げに依つて浮動米が一巡したのと端境接近は勿論多少濫費した傾きがあるとに基し、從つて大麥、裸麥等も不作見と米價高との刺戟を受けて上つて來た。鷄卵は本邦市場を脅やかした上海、天津、青島の輸入品が銀塊高と産卵減退季なるとにより輸出量の減じたるに由る。

紡績糸は操業短縮に由る在荷の漸減と最近には米綿の奔騰とに刺戟され原價採算的に引締められ、延いては加工品の生金巾瓦斯糸等亦原價的に氣を持ち、米綿は作柄が不良に加ふるに、世界的紡績業の操業短縮が漸次解除されるのでより以上に人氣的に先走つた樣である。肥料は根底に於てまだ樂觀するのは早計であるが、生産減少の裏に隱れて會社或は問屋が秋肥必需の見越しから高張り又は賣惜むからである。陶器は産地燒出し制限の一方勞銀の下らないのと銀高とに由つて支那南洋地方の輸出引合の傾向が顯はれて來た故に外ならぬ。疊表は一種の家内工業である上に販賣機關が完備していないから、需要期若くは購買力の加減等に由つて或一部に支配され易い。其上、勞銀高材料薄等に依つて引締められた樣である。要するに騰貴したもの大部分は根本に於て生産減縮と云ふ武器を握つて居る。翻つて

低落した者 の内小麥は米國品の安價供給の持續に制せられ、砂糖も先月は多少氣を持ち直したが、やはり世界供給過多の故に線香花火に終つた。洋紙は内面に於て姑息な市價維持策をとつて居るが米國、獨逸、芬蘭等から絕わず安價に輸入されるのに押されて浮ぶ事が出來ない。洋鐵は本國安は勿論最近には八幡製鐵所が市價よりも安く拂ひ下げた現品が漸次到着したので市場は脅かされた。其他銅、鉛、錫、安質母等の輸入品は英米入電安に自然司配されて居る。それから保合品は大體に上り下り爲過ぎたもの或は日和見してるものである。

科學を應用する 將來の戰爭と武器【二】

タンク砲車 □飛行機の發達 □電波攻擊 □毒瓦斯の海戰

海戰に於ける毒瓦斯の效果に關し最近之が調査をなした米國陸海軍委員會では「瓦斯彈の效力は未だ確認の域に達せざるも、將來に於て之を飛行機上より使用する時は船艦攻擊の重要武器たるべきを信ず」と報告してゐる。米國陸海軍の權威が此報告を作つたのは實に將來に於て彼等が執るべき戰法の一端を表白したものと見て差支へない。現在使用されてゐる毒瓦斯は四種類ある。【一】レ[illegible]致命的の最も強烈なもの【二】發泡瓦斯 皮膚を爛らし[illegible]こときは致命傷となる【三】刺戟瓦斯 辛烈なる[illegible]咽喉等を傷くるが故に一時的には[illegible]ならざるも[illegible]【四】辛子瓦斯 眼を刺戟して涙を出させ戰鬪員の進退の自由を失はしむ。毒瓦斯の陸戰使用は既に各人周知の處であるが

戰艦攻擊用 としては飛行機の上から爆彈として放下すること、及び裝甲破壞彈に塡め込んで遠距離から放射する事もできる。而して是等の場合に於て毒瓦斯は液體氣體兩樣に使用して上甲板に行動する敵の將士を傷ふのであるから、若し瓦斯攻擊にして成功すれば、戰艦は砲手舵手總ての行動が掣肘され、其他の威力も、飛行機用砲の[illegible]力も發揮する[illegible]を得ず、徒に敵艦[illegible]敵の飛行機の目標となつて擊沈さるゝに至る。

瓦斯攻擊の順序を畧叙すると、飛行機は先づ高[illegible]液體のフォスフォラス爆彈を投下する、艦上で爆發した燐は所々に飛散し直に濃厚なる白烟を起して火炎を傳播する、燐の火炎は其鎮火が頗る困難であつて是のみでもアンチ飛行機砲を無效にし士氣を阻喪させるに十分であつて、飛行機は勝手に低空を飛翔し得るから、第二攻擊として液體瓦斯の雨を撒巾する。此液體は直ぐ暝濛たる濃烟となつて甲板上を低徊するが、辛子瓦斯は更に恐ろしい效果がある。瓦斯攻擊が海戰に特に有效であるのは、軍艦上の將卒は陸上のそれの如く安全地へ避難又は退却する自由を有して居らぬ事であつて、若し軍艦其者が退却すれば其國の第一防禦線が破れる事になる。而して瓦斯仮面使用の如きも、軍艦上の働きは陸軍歩兵のそれとは全然趣きを異にしてゐるが故に其任務を逐行し得ぬのであるから、將來の海戰に於て瓦斯戰略が重要部分となる事は疑を存せぬ。現代工業界の趨勢は總ては電化せんとして居るが、軍事上に於ても電氣力は漸次其應用の範圍を擴大してゐるが、更に現時科學者と軍事通との間に研究されてゐる

電波攻擊に 至つては其威力眞に恐るべきものがある。米國では曩にヴァジニア沖で無線電波に依つて軍艦を運轉する試驗に成功した。推理の方法を進むれば近き將來に於ては必ずや電波攻擊が戰鬪に使用されるエフエル塔位の高塔から盛に強大な電波を以て、丁度落雷の如き勢の電氣攻擊を行はゞ、電光一閃、市街、軍隊、軍艦の何たるを問はず、凡ゆるものが偉大なる自然の力＝科學を以て作つた＝に觸れて忽に破壞される。タンクも毒瓦斯も超弩級艦も精銳な軍隊も、電波の前には威力を顯はす機會無く、微塵に粉粹又は放散される外は無い。斯くて將來の戰爭は慘劇非人道の甚だしいものとなるが、武器の威力が大であり其效果が殘忍なものとなるは畢竟之れ平和を促進する途であると彼等は強辯して居る。【完】

勞働爭議數 十年度上半期

内務省警保局の調査に係る大正十年度上半期間に於ける日本の勞働爭議は、同盟罷業七十八件で、關係人員八千六百七十五人である。全く同盟罷業とは成らなかつた者が二百二十九件あり、此關係人員が三万一千五百七十八人である。同盟罷業の業種別を見ると、坑夫、紡績工、染織工、機織手、金屬工、窯工、化工、大工、木工、木挽、人夫、仲仕、鹽田夫、船員、船夫で、最も罷業の多かつたのは化學工業で十八件、少ないのは造船工で二件あつた。原因は賃金增額要求が十七件、賃金減額反對が二十二件、待遇改善要求が十八件、監督者に對する反抗が五件で、其結果は妥協が五十件、要求撤回が七件、拒絕が七件、未解決が二件である。

本社東京特電（日本電報通信社發）

安田氏財團相續 安田善之助氏は法人財團安田保全社社長を相續せり

淺野造船所罷業 同造船所職工の一部本日同盟罷業せり【以上廿九日】

月末金融界引締 コールマネイ翌日物二錢乃至二錢五厘となり、兌換券發行額十一億七千五百万圓に增加し、日本銀行民間貸出高九千万圓を增加せり【廿九日發】

コールマネイ翌日物二錢五厘乃至七厘に奔騰し、兌換券發行高は十二億千二百万圓となり、日本銀行の民間貸出は千九百万圓に激增せり【三十日發】

最近の定期市場

生糸 本日休會、内氣配一円五十錢より六十錢高の見當
期米 買進み四十二円六十九錢
綿絲 本日休會
郵船株 [illegible]
鐘紡 五円九十錢高 二百六十七円九十錢
東株 一円高百五十四円九十錢
【三十日發】

生糸 強調 百五十八円
期米 買氣進み四十四円廿一錢
綿絲 氣丈 三百十六円
鐘紡 五円十錢高二百七十三円
郵船 一円 百三十九円
東株 七十錢安百五十四円廿錢
【十月一日發】

下旬の貿易差額 九月下旬三港の貿易次の如し

横濱 出超五百三十三万六千圓 生糸輸出三百万圓減じ、輸入も二三百万圓減せり
神戸 入超七百七万四千圓
大阪 出超六百七十九万九千圓

九月の大阪物價 大阪朝日新聞の調査に據れば九月中の大阪商品五十種の價格高低割合は騰貴二十八、低落十三保合九にて全平均指數は二八六ポイント一九、前年同期より下落せる事卅一ポイントなるが、前月よりは二十八ポイント七七上れり、原因は生産制限及び品物の不足等主たるものなるべし【以上十月一日】

野球白熱戰

ジャイアントの強味

今季野球の優勝者はジァイアントとヤンキーとに決定して、両軍の水曜日から競技開始のはずであるが、當分はポーログラウンドの空を眺めて勝敗の議論が喧ましい事であらう。事務所でも倶樂部でも家庭でも……。色々な新聞に一流の記者連が筆を揃へて各自の觀察を發表して盛んに前景氣をつけて居るが、勝敗に就ては何れにも贔負があつて己が牙城を固守し▼筆戰火花を散らしてゐる。大體に於てジアイアント贔負は壘手の強固なる一致を信じ、ヤンキー後援連は打手の熱狂的攻撃振りを頼みにして居る。九回戰のうち五回を勝たなければならぬのだから、一擧敵壘を拔く的に瞬間の意氣に勝敗を決する譯にゆかぬので、どうしても持續するの強味が必要である。それはジアイアントのチームウアークに犯す可らざる權威がある▼投手の技量が競技の中心点、勢力に配されるかも知れないが、是れは一方が他方より非常な優勢な投手を持つて居る事が明かなる場合のみの話で、ジアイアントのダグラス、ニツフ、トーニー、バアンズ、セアライアンとヤンキーのメース、ホイト、シオーキー、ハア、ハアクインとを比較すれば大した優劣は無い。スースのサブマリンボールを高調するけれども▼役の腕も幾らか弱つた様にも見ゆるし、又塀があつて一様には行かないで、最初敵の打手を多少困らせるかも知れないが終始一貫ジアイアントに無駄振りさせるとは思へない。ヤンキーは大立者ルースを始めとして強打手が揃つて居り、此打力を以て幾回もの競技に勝利を得て居るが、勢に乘ずるの模樣で、本壘打でファンの喝采を博する華やかさは無くとも▼ジアイアントの確實なる打撃振りは侮る事はできない。千九百十年の市競技に四回對二回でジアイアントが勝つた事がある。それはマテイの旺盛な時代でラッセル、フォードを倒したのであるが、當時もヤンキー贔負は非常な後援振りを發揮したが、今度の氣分と善く似てゐる。群衆心理の動き方がお祭り騒ぎで、考察する餘裕も無く「勝つか、勝つたのだ」と▼情に走つた力み方ではある。然し勝敗は何れとも斷言はできないが、兎もかくヤンキーが勝つて紐育でアメリカンリーグが初めてペナントを取つたと云ふ事は非常な興味ある問題である。從つてファンの後援も白熱的色彩を帶びて居る。ハギンスは餘り評判は善く無いが優勝者の位置にティームを持て來た努力は買つて遣らなければならぬ。

▼七度優勝旗を飜へしたマグローの手腕に幾多の讃辭を捧げるのは言ふ迄も無い事である。ジァイアントはワアルドシリーズに馴れてるので幾らか落着いて居られる氣味はあるだらうが、初めてのヤンキーの猛者連ペキンポー、ルース、ミラアメース其他が如何に渾身の力を籠めて奮戰するかは見ものである。何れにしても紐育で同時にペナントの競技をすると云ふ事は同慶至極である。

華嚴經原書

誤り傳へらる

元の大谷派本願寺總長石川舜台師は御弟子の代議士田中善立氏や其他の人々の懇請を容れ、去月上旬から相州鎌倉扇ケ谷の土岐氏の別邸に隱棲し、年來

佛典上の疑問とされ

老師自身も其解決を大事として研究しつゝあつた、佛祖釋尊が初めて佛陀伽耶に於て說ける華嚴經が是れ迄、同原書に據りながら譯意に相違があると疑れて居た事は抑の誤りで、根本は原書其者の相違で、即ち異經別譯である事を發見した。そこで是は教界の爲に默してる事はできないと、大決心の上に

正譯完成を思ひ立ち

さてこそ万事を捨てゝ專念の業に入つたので、釋尊が唱へて此の方三千年間の誤見を正すべく老師の意氣は今や高潮にある。そして後援者たる田中、土岐の諸氏は、完成譯發表の上は從來の華嚴經なるものは全然破棄され、延いては本邦は勿論

支那印度等の佛教學界

に大影響を與へる事と意氣込んで居る。一夕老師を其閑居に訪ふと、佛書、參考書身邊山を築くの中に黑絽の道服に黑檀の如意を片手に珠數懸けて端然經机に坐する師は『私も初めは氣が着かなかつたが、調べの進むに隨つて原書の相違が段々判つて來た。

今まで世間では

原書は一つであるが譯が違つたのだと思つてたのは誤りで、それは原書が違ふので、從つて譯書の違つたものが生ぜられたのであつた』と斷乎たる信念を示した。尚ほ『此頃はやる社會主義などもずつと昔の宗教家が唱へた事で、クロポトキンもラッセルもその受賣り同然で新案でも何んでも無い』と老師の語つた一節であつた。

朝鮮支那と

電話で話せる

九州大學工學部教授森兵吾博士は無線電信の混信豫防に就いて研究して居たが、博士の說に據ると目下日本に問題と爲つてゐる下之關釜山間連絡無線電信に就ては遞信省で調査の歩を進めて居るが

◆是が實現された時には九州大學工學部に試驗場を設置すべき當局の意向である。此無線電信は唯の無線電信としての用途に止めず、最近歐米に盛に行はれて居る有線無線電話即ち普通の電話機から無線電話機を通じて直接に遠地の人と話しをする事のできる極めて進歩した仕掛けのものである。

◆是が實現された時は日本の人は卓上の電話機を取り上げて直ぐに朝鮮や支那の人を呼び出して話をする事ができるのである。尚ほ此研究の價値を具體的ならしむる爲に森博士は和製眞空管と泊來眞空管との優劣に就て比較研究すべく今歐米に向けて同品を取り集め中であると。

盛な佛語熱

日本婦人の間に

『歐洲は勿論英米に於ける佛語、佛文學の勢力は大したものであるが、日本でも戰爭後フランス文化の研究者が増加し從つてフランス語の勢力は盛んになり、戰爭前の獨逸語の勢にも益して流布されやうとして居るが、それが婦女子の間にも盛んになつた。此傾向を善導して佛國文化の普及を計りたい』と外國語學校教授の瀧村立太郎氏は、今度佛語女學校を經營すべく目下校舍をさがして居る。『今の處では大袈裟の規模で始めるよりは成績を見てから擴張すると云ふ風に思つて居ります。今年の夏佛蘭西文化會の催しで講習會を開き、女子へ專門に教授して見ましたが、成績は頗る善く、發音も讀方も解釋も理解が早く男子よりも成績が善い位であります。政治とか科學とかの理解は何うかと思ひますから先づ文學の方から始めやうと思つて居ります』云々と語つた。



◆燈火親しむべきの候となつた盛んに勉強すべしだ。無爲にして月日を送つて居ると落伍者となる許りで無く國家の礎がぐらつく(讀書子)◆誰が何と言つてもジァイアントが勝つ、否ヤンキーにはメースが居るで大騒ぎだ、何ちか勝つに定つてるぞ、面白い〱(好球家)◆靜江觀世音は愈々東洋館へ遷座ましました、御信心の方は續々參詣し然るべしである(信者)◆電話で男と話をするときと女と話をするときと聲を更へるから面白い、男に對しては威張り女に向つては優しくなる、男同士は競爭を意味し男と女とは浮氣が匂ふ、男の太い聲は正直で細い聲には油斷ならない(聲學者)

知つて居ますか

□視、聽、味、嗅、觸の五官以外に第六、第七の二官が發見された。それは筋肉官と動靜官とである。

□ザイオン市のヴォリヴと云ふ人は、世界は平坦で動かない若し球體で動いてると云ふ事を證明した人には千弗遣ると言つて居る。

□去る月曜日から猶太紀元五千六百八十二年の正月で紐育にある五百の猶太人教會には盛大な儀式が行はれてゐる。

紐育

繩暖簾の氣分

忙中漢

語尾の強音が長く響いて、消ゆんとしては次の言葉へ續く、抑揚の多い廣東語が、脂肪を煮る臭と一緒になつて地下室に漲つてる。

床には鋸屑が撒いてあり、テーブルは汚ごれて木地が何であるか判らない位に黑く光つてる。

ワイ君と差し向ひに朝鮮人のユル君が巻烟草を摘んで廻しながら、喫ひ好い樣に柔らかくしてゐる。

鹽引きの楊子江の鯉や、豚の足や、鼈の汁が並んでる中央に五味皮酒が鉢に澄み切つてゐる。

『朝鮮獨立運動なんざあ莫迦氣てるよ。日本と提携したらいいぢやないか。君はもう朝鮮人ぢや無いよ、日本人だよ』とワイ君は散蓮華で酒を掬つて飲みながらエル君の顔を見る。

『僕は獨立黨員ぢや無いよ。だがね、僕個人としても、日本官憲のやり方には慊焉たらざるものがあるよ』

『今は仕方が無いよ。百年後に兩國が一體となつて、相互存立の美果を獲得すればいゝぢやないか』

『さうなれば善いだらう。然し僕の經驗した過去は、そんな呑氣な事を言つてるのを許さないよ。僕も生きなくちやならないからね。まあ聽き給へ、斯うだよ……』

エル君は新らしい巻煙草に火を點けた。エル君は京城の生れで二十五歲の生き生きした青年である。自分が飲まないからでもあるが、ワイ君の豪酒を止めさせやうとして、毎に苦諫する親切な男である。

『僕の亡父は韓國合併當時、伊藤侯の意見に贊して大に努力した結果、其後孤兒の僕は朝鮮人仲間から排斥され、日本人からは輕蔑されて育つた。小學校を出た僕は、日本人の中學校から入學を拒絶され、仕方が無いから東京へ行つて勉強したが、君等が米國の加州に居るよりもまだ氣持ちが惡いので、色々骨を折つて布哇へ渡航してから領事館へ行つて、桑港へ轉航の手續きを願ひ出た處が拒ねられた。仕方が無いから米國官憲の許を得て、此處まで來る事が出來たのだが、今度英國へ行かうとすれば、又日本の領事館では證明してくれぬ。尤も華府の獨立黨の手を經れば何んでも無いが、あの仲間に這入るのはいやだしね……日本人が吾々に對して、もう少し親切であつてほしいね。……僕だつて日本人だよ』

『僕だつて日本人だよ』とエル君が悲痛な語調で言葉を結んで、ワイ君の眼を見詰めたときに、ワイ君は震ふ手で酒の鉢を取り上げながら

『さうだ〱、同じ國民で同じ權利を賦與されない……』と言つた刹那……

エル君の手がワイ君の鉢を持つた腕を抑ねる拍子に、鉢が傾いて酒がテーブルの上に流れる。

『酒に昂奮した氣分の安價な同情は受けたく無い……』

支那街の夜は賑やかだ。

出門一笑〔上〕

石禪老師と大統領との會見

練習艦隊の準備委員會の席上で長崎總領事から突然當時紐育巡錫中の新井石禪師が不日大統領と會見することになつて居つて大使館の有田書記官の支配で君に其時の通譯を依頼したいとの事だが承引するかとあつた。通譯なぞといふことを好きな人間が[illegible]筈はない。併し大統領には逢つて見たい、殊に大使館には會相識の[illegible]射君が居る、ハドソン寺でのバルであつた[illegible]樹君が居る。

今度會見の肝煎をされた有田書記官は、嘗て[illegible]進外交官で巴黎平和會議の際も、[illegible]才器が、大方に[illegible]傳へられたもので、七八年前に布哇に領事をされて居る時種々御懇誠を賜つて居たのだ、今度華府へ榮轉の際には呼寄中の自分の家族も同船したといふ、此因縁に加へて、今度に又逢ひに來いと言つて戴いた様なものなので、馬鹿に行つて見たくなる「會の方で許可さへあれば行つて見たい」と無雜作に返事をして置いたが、[illegible]行つて[illegible]前十[illegible]通知が[illegible]承諾[illegible]佛教各派を代表[illegible]セーチの英譯[illegible]欲しいと言つて來る、廿六日の朝小林氏の家居に禪師を訪問して簡單に打合せをする、會の要務に責められ、禪師と御一所に出華する譯に行かず、一瀛車遅れて廿七日午前十時發ので出掛けた。

三時何分とかに華府に着いて見ると、費府で道艸を喰つてゐつたといふ禪師の一行と一處になつた、有田書記官、原口少將が迎ひに來て居らるゝ、兎に角君が一切段取りをつけるのだから會見の都合など大使と打合せをして置くがよからうとあつて幣原大使を訪問した。

大使には以前二回お目に懸つたことがあり、直々對面は今度が始めてゞ、種々伺つて見たいこともあつたが、今は其時でないので、明日の用向きの方を申上げる、大統領は大抵ホワイトハウスの一室か、其續きのエキゼキュチーヴ・オフィスかで謁見を許す、秘書官のクリスチアン氏は負傷して休むで居るが、誰か居るから行つて聞けば分かる、其對如才の無い人で、機嫌が好いと何か話されもする、殊に十分位[illegible]臨機に道つての

け様といふ氣になる、ショーラム・ホテルに落付いて、タイピストを呼んで教書の英譯を夕、かせる、晩には禪師と一所に原口少將のお宅で精進料理の御馳走になる、乍序原口少將は陸軍部内昇進の一番早い人だ相だが至つて磊々落々で、禿山兀として法然頭の持主である。

廿八日午前十時廿分といふに紫衣紫袍の禪師を眞中に、水谷式々服の自分と、隨行四人の者とが白堊館の正面から乗込んでエキゼキチイヴ、オフィスに行く、佛教のアボットが見れたか玄關番が聞く、奧へ通る、又奧へ通る、どの室にも市役所に往つた時の様に澤山の人が見る、右奧に突き當つた室に靜養中の筈であるクリスチアン君が居る、思ひなしか顔の色が蒼い、ロッキー君に[illegible]机もくちやくちやな[illegible]、秘書官の机にお尻をもたせ、物珍らしし相に禪師の方を眺め居る、クリスチアン君が出て來て會見さすが、唯好意を拂ふ爲めか、何か特別な會見の趣旨でもあるかといふ、日本佛教各派を代表して簡單に平生の所信を披陳したいのだ、隨員四人あるが、一處に御目通りを許さるゝものか、[illegible]外のこと[illegible]禪師さへそれで[illegible]かければ皆通してもよいとある。（角田生）

日會雜俎

天長節祝賀會 練習艦隊歡迎

紐育日本人會には昨夜會館に於て天長節祝賀會開催に關する協議を遂げ同時に練習艦隊歡迎の件を附議したり、詳報は次号に發表すべし◆會館設置委員會は前週開催、土曜日午後三時日本倶樂部に於て茶話會を催し廣瀬委員長以下萩原、吉田、山本、石田、鴨井、岡宮、織田、高橋、塚田、安富外十數氏出席種々懇談の末基金四百四十弗の申込あり、散會せるは五時◆社會委員會は本日夕七時日本倶樂部に於て◆公務委員會は木曜日夕七時久米委員長之を召集する筈なりと。

艦隊日程

永野大佐改案

帝國海軍練習艦隊八雲、出雲の二巡洋艦は十月廿八日着港當日午後及び翌日午前は久邇、華頂の兩宮殿下、齋藤司令官以下公式訪問を交換し、候補生及び下士官水兵は廿九日より十一月一日迄毎日午艦上陸、卅日在留同胞の天長節祝賀會には將校、候補生等臨席、十一月一日華府公式訪問、二日華府發アナポリス兵學校見學、同夜バルティモアよりナイアガラ瀑布見物に直行し、四日(金曜)歸紐休養、五六兩日を日本デーとして在留邦人の艦內參觀を許可し、七日アットホーム、同八日拔錨の豫定なり、候補生に對する講話は入港當日若くは翌日艦內に於て之を試むべく、兩宮殿下は終始候補生の資格にて特別の待遇を辭退せらるゝ由なり。艦隊歡迎に關する在留邦人側の計畫は次号に詳報せむ。

絹展と同胞婦人

ロード・アイランド州ポータケット市は有數の機業地にして毎年多額の生糸を需要し居れるが、本年は同市創設二百五十年に相當する爲め本月八日より十二日迄大祭を擧行し各機業家は絹物展覽會を開催するの計畫あり、盛裝せる同胞婦人一名に依囑して絹手巾の紀念品を頒布する筈なりといふ。

香西岡島兩商會

多年ブロードウエー二二七三番に於て日本美術雜貨の販賣に從事せる香西龍雄氏商會は本月一日同二六五四番一百丁目と百丁目との間東側一に移轉したり。亦ブロードウエー二七三五番にあり岡島數治氏商店も第五街[illegible]番に移轉せり。

●原口少將招宴 華府日本大使館附武官陸軍少將原口初太郎氏は本日午後七時新任の披露を兼ね在留の重立ちたる人々數十名を日本倶樂部に招待して晩餐會を催す由。

●筑前人同郷會 在紐筑前出身同郷者は原口少將の來紐を機とし明六日夕六時東洋館に於て晩餐會を催す由なり、發企人は後藤大佐、福井專賣局參事及び三井物產の香椎純一郎氏にして會費五弗なりと。

●婦人研究會 紐育日本人教會にては例年の通り明六日より毎週木曜日午後二時より四時迄婦人研究會を開き裁縫、英佛語の研究を繼續する由。

●日光商會新設 前東京庵主人鎌田藤七氏は今回同料亭を內田氏に讓り渡し、新に日光商會の名義の下に貴金屬、雜貨類一切の小賣に從事する由。場所は西四十三丁目一〇四番、電話はヴアンダビルト一八九二なり。

●宍戸ドクター移轉 從來レキシントン街七八七にて齒科醫を開業し居たるが今回西七十九丁目一三三番に移轉せりと。

●在米十八年會委員會 第二回在米十八年會開催の件に付昨夜小栗ドクトル宅にて委員會を開き時日、場所等を選定せる由。

●小森夫人慶事 日米時報社主小森文輔氏夫人方に慶事あり去月廿八日男子出生純夫と命名母子共に健在。

●內山新之助氏 內務省技師、都市計畫大阪地方委員視察の爲め最近來紐

●關伊右エ門氏 東京八千代生命取締役、去月末英國より來紐當分滯在の筈

●原田猪八郎氏 鐵物商、此程着紐ホテル・ペンに止宿

●田中後藤二氏 第一銀行大阪支店副支配人田中次郎、同東京本店員後藤謙三の二氏此程着紐ホテル・コモドアに投宿十一月中旬渡歐の筈

●不破安雄氏 本社員、歐洲巡遊中の處昨日歸紐せり

●横山勝任氏 東京帝大助教授此程來紐約一ケ月滯紐の由

●安井豐太郎氏 日本棉花テキサス主任、社用を帶び前週來紐

Published and distributed under [illegible] the Act of October 6, 1917, [illegible] New York. By order of the President, [illegible]

The Japanese Times

VOL. 11, No. 766. SATURDAY, OCTOBER 8, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES [illegible] Telephone [illegible] 8277. Published semi-weekly by JAPANESE TIMES CO., [illegible] Proprietor and Publisher. Subscription Rates [illegible] a copy; [illegible] per year, postage included. Entered as second class matter March 21, 1917 Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

特使の使命
輿論の善導策

來る可き華府會議に帝國を代表して列席すべき貴族院議長德川家達公は別項東京發電の報ずるが如く費府パブリツクレツジャー紙記者に對して公の所見を發表して居るが公が其の談話中極力國際間の互的了解と惡辣なる煽動的宣傳に對する各國代表の反省を促して居るは吾人の頗る同感する所であつて、この報道と相前後して夕刊ポスト紙華府特電も米國政府が來るべき國際會議期間中苟くも列席せる國家代表をして爲的に誤解せしむる如き宣傳に對し米國政府は斷乎たる處置を執るに至るべく米國政府としては自己の國家の希望とするものを他に強ゆる能はざると報じて居るのは德川公の言と全然合致したものと云はなければならぬ。

今回の會議[illegible]を發議せし米國政府の眞意に就て[illegible]恐怖論者の臆測宣傳[illegible]各國共に極めて純潔なる發議の理想に[illegible]進むで參加を承諾した[illegible]吾人の頗る多とする所[illegible]德川公の會議に臨席する抱負も[illegible]すべき吾人[illegible]、然も最も留意[illegible]全然[illegible]米國[illegible]

[illegible]に米國政府[illegible]の關係は[illegible]米國政府の政策[illegible]の輿論[illegible]歐洲式の陰謀外交は到底成功しないと共に、華府の政治は或る意味に於て紐育の輿論に依りて支配されるといふ事を忘れてはならぬ」と警告を與へて居る。

我が賢明なる外交官は既に早く斯る傾向を知悉し現に有力なる外交官を當地に駐在せしめて居るのであるが、吾人は來るべき會議に際し我が當局が特にこの點に留意して單に全力を會議の進捗に注ぐのみならず、米國輿論の中心地たる當地にも有力なる[illegible]機會ある毎に當地に於ける輿論指導者に接近せしむるの必要あるを感ぜざるを得ぬ。

德川公の煽動的宣傳に對する警告は、吾人も賛意を表明するに吝ならずと雖、而かも今日の複雜なる社會、國家關係は單なる理想の高調のみに依りこれを具體化することは出來ない、有力なる人物を背後に眞卒なる國家と國民の誠意ある援助あり、斯くして始めて煽動的宣傳を妨止し得るのである、吾人はこの意味よりして我が代表の米國輿論善導策の確立を希望し、止まない。

聖上陛下御容態—公報

本社東京特電「日本電報通信社發」

聖上陛下の御容態に關し本日宮內省は左の如く發表せり

「近來著しく御運動減少し步行發語共に御困難の狀態にて御記憶力減少し一般の御容態は快方ならず」

右は過般來 聖上陛下の御不例に就きて國民の憂慮甚だしく不祥なる風說すら流布されつゝあるに鑑み各元老協議の結果發表を見たる次第にして目下箱根に御休養中なる東宮殿下には來る六日御還啓の筈なり=四日發

噸數隻數制限主張
華府會議日本對抗議案
太平洋の門戶開放を提唱

華府會議米國側議案に對する日本の提案は門戶開放機會均等の範圍を擴大して太平洋全部に及ぼし移民問題も包括する樣要求し、既定事實及び特殊國間の問題除外は依然希望す可く來る十日外交調査會を開き更らに審議す可し、尚原首相の海相兼任に關しては一部に異議ありしも結局無任所大臣を置かず矢張り首相に兼任せらる可く、軍備制限に關する帝國海陸軍の制限程度に就き東京日々新聞は日本海軍は制限の基礎を噸數又は隻數に置く事を主張す可く各國の豫算編成上より割當つる制限案に對しては反對するならん而して日本海軍は米國の太平洋に前進根據地の設備を行はざる事を要求するものなりとその[illegible]東京朝日新聞は日本陸軍にては二十[illegible]=五日發

原首相聲明
西比利亞撤兵方針は依然
山東省問題と支那の回答
華府會議と大連會議と

[illegible]電報

方面報は原首相の談話として報道して曰く華府會議に對し日本の代表を派遣するに至りしは各列強が世界の門戶開放、人種差別撤廢及び人類生存の精神を普遍的に認容するを基礎とすべく協約せし結果にして帝國の對米回答に披瀝せり云々

大連會議は純然たる通商案

首相は更らに曰く大連に於て目下進捗中なる極東政府代表者との會議は純然たる西比利亞に於ける通商及び產業利權問題に對する協商にして人命財產の保護獲得利權の尊重稅關問題等を含み居れり

適當時期に西比利亞撤兵

西比利亞撤兵に對する政府の政策に何等變更せず政府は適當と認めし場合にこれを斷行すべく現在の西比利亞政情に黑龍江及び浦鹽に於ける我が駐屯軍を撤退せしむる能はず北樺太島よりの撤兵は近き將來に實現し得ざる事情に在り

山東省問題及び對支政策

首相は山東省問題に言及して曰く帝國政府は支那より山東省還附に關する回答を接手しなば直ちに既に宣明せし政策を基礎として適當なる手段を講ずべけむも現在は支那の態度不明なる爲め何等の行動を執る能はざるなり云々=東京二日發

皇后陛下ウッド將軍引見

來朝せし比立賓群島新總督ウッド將軍は本日フォーブス前總督と共に皇后陛下に謁見後東伏見宮殿下陛下御名代として宮中に盛大なる午餐會を催されたるが將軍の在留米人接見會は明日大使館にて催さるべく駐日米國大使ワーレン氏は今夕官邸に晚餐會を催し原首相、內田外相、德川家達公等も列席し盛況を極めたり、日米協會は明日同將軍の爲め歡迎晚餐會を催す豫定なり=東京四日發

山梨陸相は本日滯在中のウッド將軍歡迎午餐會を催したるが席上陸相は演說して曰く日米兩國は太平洋及び極東の平和を維持すべき一大責任あり兩國はこの責任を自覺して相互的了解を實現せざるべからず余は將軍が滯在中極力日本及日本人の研究に從事さるゝは日米兩國の友誼を促すべき絕好の機なりと信ず云々と=東京二日發

中華民國の特使上海出發

華府會議に出席すべき支那特使一行百名は本日當地を出發したるが特使袁外務總長は何故か出發せず氏は或ひは特使たることを辭するに至るべしとの風評あり、各地の商業會議所は何れも代表者を華府に派遣し非公式の顧問たらん=上海五日發

獨佛假調印
戰禍救濟條約

佛獨兩國の間に於て約三ケ月に亘りて交涉中なりし戰禍地救濟に關する假條約は本夕佛國戰勝地開拓大臣ルイス ロウシュア氏及び獨逸改造大臣ウオルター ラトナウ博士に依りて覺書の調印を濟したるが該條約はアルサス ローレーン兩戰禍州の產業回復の爲め獨逸より一九二五年迄十億馬克の建築材料、燃料石炭、ヘンゾール其他化學品等の物資を佛國に對して供給を約するものにて該條約は勿論獨佛兩國會の批准を要するも其實行方法に至りては英國側にて反對するやも不被計。結局は賠償委員會に附議して決定せんかとも觀測せらる=ウイスベーデン六日發

債務決濟策
英首相言明す

英國首相ロイド ジョージ氏は閣議に於て曩きに殖民大臣ウキストン チャーチル氏が演說したる英國の對米債務免除要求說を全然否定し英國は華府會議に於て交換的條件として米國の膝下に伏して債務全免除を哀願するが如き事をせざる旨を語りたり倫敦官邊に於て傳へらるゝ確報に依ればチャーチル氏の所謂對米戰時債務免除希望は英國銀行者側の發意にして英政府としては此種の要求を提出して嘗て大藏尚書チャムバーレン氏がウキルソン內閣より受けたる拒絕を再びする事は全然なし云々=倫敦六日發

演習延期乎
米國兩洋艦隊

本年中擧行の筈なりし米國太平洋大西洋艦隊の冬期聯合大演習は海軍省側にて燃料油供給不足の理由を以て或は廢止すべしと傳へらる 右は米國議會にて海軍豫算に大削減を加へたる結果海軍石油の供給額も從つて半減せられ到底大演習を行ふ事不可能になりたるに依るとす=華府七日發

特使意見
德川公と語る

來る可き華府會議に於て我が全權を代表すべき貴族院議長德川家達公は五日附を以て費府パブリックレッジャー紙東京特派員に對し左の如き意見を發表せり

米國大統領ハーディング氏が華府會議召集に際し發表せし意志を成功に導く可く努力せむとするは余の衷心より決意する所にしてこの必要に向つて各代表は是非共普遍的なる信賴と相互了解の精神を發揮し當然出づべき

職業的煽動家の

言動に疑惑されざらむ樣留意すると共に吾人は來るべき會議に於て必らずや吾人の誠意を披瀝すると共に各國代表も亦特にこれに對し準備することとあらざる可からず、余は茲に特に指摘するを憚ると雖某々國家には多數の煽動家あり彼等は常に日米兩國の親善を希望せず蓋し日米の親善は彼等の利害に相反するが故に常に日米戰爭を暗示しつゝある次第にして我等は斷じて暗示に[illegible]斷じて無爲たらざる可からず、斯の如き現象は獨り諸外國のみならず我國に於ても煽動的なる新聞記者及び著述者の言動より蒙る迷惑は一方ならざる者あり就中その最も甚だしきは最近出版されし

日米戰爭夢物語

なるが我等は斯る夢すら遂に妄想に終るべきを期す、余の使命は今やこの種の問題を一々討議するの暇を有せずと雖余はこの種の言論を討究するに及んで余及び我等代表の使命と責任の如何に重大なるかを覺へざるを得ず、余の力量はこの重使命に向つて余りに微力なりと雖而かも余は全力を傾倒し以て會議の結果をして世界の失望を導くに至らざらん樣努力すべきを期するのなり、余は米國々民が來るべき會議に向つての希望に對する同情と了解の念あるを言明する 蓋し余は米國々民に躊躇せず、この會議に依りて

世界的なる軍備

擴張費の負擔を減少せしめんと希望しつゝあるを知る、我等日米國民も衷心よりこれを希望する者、若し會議の結果にして不成功に終らば我等も亦米國民と同樣に失望せむ、想ふに全世界に蟠る反目は實に國家的相互了解の念乏しきに負所尠しとせず、我が帝國もその例に洩れず從來世界より軍國的なりとの誤解を蒙り居れるが余は來るべき會議に際し其の妄を正さむと欲する者なり、余は御承知の如く純然たる一箇の市民にして過去に於て軍事的訓練をも受け居らず故に尠く共我が代表者中余は日米戰爭の可能性を夢想せざる者にして元より軍備制限の實現が必らずしも戰爭を防止し得べしとするは謬見なりと雖も

尠く共軍備制限

が戰爭の機會を減少せしめ幾十年間に亘る戰爭期間を縮少するに至るべきは必然にして余はこの點よりして各國代表の人格と手腕に鑑み會議そのものを確信し樂觀する者なり、余が最後に米國を旅行せしは實に十一年前にして今回の渡米に依り舊交を溫むるを衷心より愉快とす、從來渡米せしこと前後三回なりと雖そは單に渡歐旅客として米國を經由せしに過ぎず、最後に旅行せし際の大統領はタフト氏にして余は丁重なる歡待を蒙りたり、余は今回の渡米に際しても同樣の歡待を期待し有力なる米國の友人に依り余の果さむとする使命を援助せざるべきを希望して止まず云々

本日交詢社に於て德川家達公澁澤榮一子及び團琢磨氏の送別宴を開催席上司會者鎌田榮吉氏は日本國民は由來平和を愛好し好戰國民に非らざるは三世紀に亘る德川幕府時代に何等外國に排戰せざりしに由るも明白にして今や德川將軍の末孫家達公が特使として華府に赴くは快心の至りに堪へずと述べたり=東京五日發

華盛頓會議と日本（下）

外務省囑託顧問 フレデリック セーア

約言すれば全然根據なき畏怖と不公正なる敵意は米人として價値なき意見は稱讃すべく[illegible]して米國に比し幸運多からざる二强國に對し、擴大せられ、[illegible]りに多數の政客は現在[illegible]此普遍的敵愾心を利用するを便とし[illegible]を除去せ[illegible]とせざるの傾向があつた。事實問題として米國は外寇を憂ふるの要はない。國防の適當なる施設さへ怠らねば吾人の戰略的地位は極めて安固である。世界大戰終了後に於ける狀勢は假令如何なる邦國が聯合して吾が米國を攻擊せむとするも彼等自身に大害を蒙らずしては之を爲し得べきではない米國は驚くべき

巨富と實力と

地理的安全とを保有して居る。加之吾人にして若し欲するならば數個國を凌駕し得る大海軍を建造するとが出來る。而も一面に於て吾人は寛大の襟度を示すの余裕綽々たるものあるが故に他の列國が希望しつゝあるが如く彼等の指導者として列國の牛耳を執るべき筈である。吾人は比較し難き天惠を有し疲憊せる他の列國の首班として、吾人に次ぎ二海軍國に對する酷烈なる批評に沒頭する代りに吾人は彼等の友誼的態度と協調とを容認するを以て至當とする。世界民人の利益は斯くの如くして大に謀り得らるゝであらう然るに吾が政治家は從來此の點を閑却した嫌がある。

一部の人士は、

今次の會議に於て[illegible]の協定成立せされば商業の上に將た海軍政策の上に危險なる競爭を惹起すべしと觀測しつゝあるけれ共吾人は此說に賛同を表し難い。若し米國にして歐洲に於ける假定的の陸軍々備縮少を對照として海軍々備を制限せむと主張せざる限り今次の會議は三大海軍國間に於て機宜の協定をなし得べきを疑はない。例せば佛國の如き佛國自身最も重要視する將來の對獨保障をヴアルサユ條約に依りて獲得し能はざりしを以て或新なる方法に倚賴して保障を得ざる以上現在の陸軍を縮少することは至難であると言ふかも知れぬ。然れ共海軍々備制限問題は日英兩國の賛同で協定が出來るのであるから、假りに上院に於て三分の二の得ずして批准されないことを豫想しても眞面目なる米人に此會議の精神と實際の時局を理解せしめ價値ある國際效果を擧ぐるに至るであらう。現內閣は疑もなく維爾遜大統領の代表一行が巴里に於て演じたる如き失敗を繰返すとはないであらう。巴里に於ては吾が代表は先づ甲の一國と衝突し、次で亦二三の國と衝突を頻出させ平和條約に署名せる各國が米人より不信用の眼を以て觀らるゝに至つたのである。來るべき會議は米國自身に依りて按排された以上米國の言論機關は巴里に於けるより以上に米國政府の支配下に在り得るのである故に假令日英兩國が公衆の前に彼等自身の利益の爲めに宣傳運動を試みむと欲しても

絕望的に支障

を生ずるに違ひない。予は亦日英兩國が宣傳を敢てするの愚を爲すべきを疑問とする。巴里會議の日記を再揭する樣に每日米國對列國の葛藤を廣告することは米國自身の目的を毀損し了るに止まる。米國政府にして斯の如き巴里式方法を用ひざるに努力開放的外交に依りて公正に列國の主張を米國々民の前に披瀝せしめば結果は非常に良好であつて、敵愾心と猜疑の念を失ひ廣義の教導を爲し得るは必然なる次第である。世界大戰は三大海軍國を殘した即ち一を米洲に、一を亞細亞に、一を歐洲に。而し此三國の重要な利益は毫も双互に衝突しない二國は常に提携し同盟國とまでなつて居る。第三國たる國際的偉人が他の二國と協同の步調を執り得るか如何は今次の會議の教訓に依りて判明するであらう。米國は殆んど如何なる主張を試みて之を貫徹し得る程の威力を擁して居る地位にあるけれ共最は必要なる點は賢明と恭謙とである。此二原則に從へば會議は必ず成功せねばならぬ筈である。

歐洲を一巡して【一】

産業回復に急速なる獨逸と感情一点張の佛國對獨政策

獨逸國内に一度足を踏入れた者は各地の工場は元より凡ゆる勞働に向つて獨逸國民特に地方民が如何に熱心に努力しつゝあるかを認めるであらう。

戰敗國民であるこいふ先入主が

あるので、吾等は獨逸の現狀が如何にも悲慘であらなければならぬ樣に[illegible]者へ[illegible]るが、私はケルンを過ぎて伯林に到るまで[illegible]見た[illegible]、耕作地は青々と[illegible]る處の[illegible]が悉く[illegible]農作物の色も美しく、十五位の少年少女から五六十歳の老人夫婦までが鍬を動かして居る[illegible]を見る者は必ずや驚異を感ぜざるを得ぬであらう。獨逸通の語る處に據れば、私の到着する二三個月前には國民の顔色が營養不良の故に蒼白たるものがあつたさうだが、少くとも私の視た眼に映じた獨逸國民の顔色は英國民のそれに比べて優ると[illegible]無かつた。殊に産業の運轉に重大なる干繫を有す勞働者の[illegible]如きも、英國[illegible]比して[illegible]以て[illegible]如きは元より現内閣が衣食住の安定といふ事に對して細心の注意を拂ひ、過激なる共産主義の侵入を防止すべく極力努めつ[illegible]ることゝ、戰敗國民としての恐るべき責任觀念が

一般國民の頭腦より離れず不斷

の努力を繼續しつゝあることゝの大根本に原因する。元より斯る社會相の反面には反動的に頽廢した氣分が、特に都會民の間に見ゆるは拒む能はざる事であるが、是とても決して獨逸に於てのみ見る現象では無く、戰勝戰敗の如何に關せず歐洲全體を現に司配しつゝある空氣であるから、夜の伯林を訪ふて女と酒に狂奔する彼等を見て直に獨逸國民は戰敗の極遂に其國民性を失つたと斷ずる事はできない。

更に注意すべきは思想上の運動が頗る劇しいことである。新聞紙は常に論壇を以て紙面の大部分を埋め、或は獨逸青年の猛省を促がし、政治問題の論評を極めて詳細に叙述して政治思想を鼓吹しつゝあることである。現に獨逸の思想界はオイケン既に老衰して他に偉大なる哲學者無く、思想界は無指導といふ混沌たるもので、最近獨逸を一巡して印度の詩聖タゴーアの全盛となり佛教を通ずる東洋思想の研究が頗る盛んなるは面白い顯象である。從つて出版界は今や活動の絶頂期に達し、獨逸出版界の中心地たる

ライフチッヒの如き失業者僅僅

十五名といふ戰前にも見られなかつた少數である。スタインス資本團の活動は今や全歐洲を風靡せんとする有樣で、獨逸の對露通商條約運動も同團の努力に負ふ處多く、私の滯在中にも同團は黑海沿岸は元より伊太利の礦山發掘に關して共同投資の契約を結び、更に近く産業方面に於ては極めて幼稚なる佛國資本家と提携してアルサス、ローレンを開拓すべく佛獨通商干繫に一新面を開かうとしてゐる。即ち獨逸は今回の戰爭によりてアルサス、ローレンを佛國へ還附したが、今度は却つて獨逸人の科學力が勝利を占めて其還附地を平和的に征服せんとして居る實に驚くべき努力であつて彼の世界に有名なる銃砲彈藥製造工場たる

クルップ鐵工場も一切武器製造

の註文を拒絶して全力を商品の生産に注ぎ、新合金術を發明して廉價で堅固な日用品の製造に驚くべき能力を發揮しつゝあるが如き、更に更に造船界も戰前の造船能力に帯し約六割を回復し外國よりの註文に應ずるは元より、玆十年間に戰爭に失ひし船舶力を回復すべしといふ默契の下に政府は不取敢十億馬克を支出するといふ有樣である。斯く産業界の一班を一瞥するならば獨逸の産業回復の現狀は、假に馬克相場の前途が非常に悲觀すべき狀態にありとするも必ずしも悲觀するを要せぬのである。【不破生】

鐵道統一策

商業委員計畫

過日來の華府電報は州際商業委員會が米國の主要鐵道を十九個の系統に結合すべき試驗的計畫を發表せる事を報じて居るが[illegible]の系統連結は運輸條令に[illegible]で[illegible]つてゐるのである[illegible]は從來[illegible]商業協會の有す[illegible]ばれた米國

鐵道系統の[illegible]

[illegible]

同提案につ[illegible]

[illegible]るから最後の決定に至るまでには相當の日月を要し、内容にも多少の變更を見るであらう。同協會によりて提案された聯合系統は次の如くである。

第一 紐育セントラル――クリーヴアンド、シンシナティ、シカゴ、セントルイス、モノンガヘラ其他を含む。

第二 ペンシルヴエニア――トレド、ペオリア、ウエスタン、ロツクアイランド其他。

第三 ボルティモーア及オハイオ、レディング、紐育及ニユーヘヴン其他。

第四 シカゴ及イリー、デラウエア、ラカワナ、ウエスタン其他。

第五 リーハイヴレー、紐育シカゴ及セーントルイス其他。

第六 ピールマアクエツト、アンアバア其他。

第七 紐育ニユーヘヴン及ハア[illegible]ト、[illegible]ボストン及メー[illegible]其他。

第八 チエサピーク及オハイオ、[illegible]グヴレー、ヴア[illegible]

第九 ノオーフオーク及ウエスタアン、トレド及オハイオセントラル其他。

第十 サザアン、ニユーオーリアンス、グレートノオザアン、アラバマ、ビクスブルグ

第十一 アトランテイクコーストライン、ノオフオークサザアン其他。

第十二 イリノイズセントラル、シーボード エイアライン其他。

第十三 ユーニヤンパシフイク、シカゴ及ノオスウエスタン其他。

第十四 シカゴ ノオザアン パシフイク其他。

第十五 シカゴ ミルウオーキ セーントポール其他。

第十六 サンタフイ其他。

第十七 エス ピー シカゴ。

第十八 セーントルイス、サンフランシスコ。

第十九 シカゴ及イーースタアンイリノイズ。

本社東京特電【日本電報通信社發】

九月の貿易成績

九月中の輸出は九千三百四十八万七千円、輸入は一億二千七百八十七万八千円にて、一月以來の合計を前年同期のものと比較すれば輸出に於て七億円、輸入に於て八億円の減少なり

司法官更迭發表

既報の如く富谷大審院長退職せるに就き平沼檢事總長大審院長となり、司法次官鈴木喜三郎氏檢事總長となり民事局長山内雄三郎氏司法次官となり參事官池田寅二郎氏民事局長となれり

政友代議士派遣

政友會より華府會議中米國へ派遣する代議士は川原茂輔(佐賀)松岡俊三(栃木)山本悌二郎(新潟)の三氏と決せり

宮内省改革續行

宮内省調度、主殿の二寮廢止され、伊藤博邦公主馬頭となり、西園寺八郎氏式部次長たるべし

友愛會改革改名

友愛會は組織を變更して日本勞働者同盟と名を改め、鈴木文治氏は名譽會長に推されたり

九月の物價騰貴

東京商業會議所の調査に據れば九月中の東京商品六十四種の平均相場は昨年同期より五分七厘下り八月中より六分九厘騰れり

自動車産業

乘用數の激增

全米自動車組合から發表された最近の報告に據ると、米國内にある乘用及び運搬用の自動車數は八百九十六万餘臺で、全世界の自動車の八割四分を占めて居る。米國が斯様に自動車を一般的のものとした理由は、第一米國民の富の度が高い事、第二にガソリンと附屬品との値が安い事であるが、最う一つ政府が高い輸入税を課して國内製造者に保護を與へてる事も其一つである。元來米國の政策としては其内閣が共和黨であらうと民主黨であらうと、自動車製造業者に保護を與へると云ふ事は一貫して居る。從つて其結果として外國品は米國の市場では米國品と競爭する事ができないのである。元來政府保護の下に發達する國産の賣價は割高とするのが普通だが、米國の自動車は此原則に反して歐洲製品よりも却つて遙かに割安である。之がため米國に於ける自動車の數は人口十一に對して一臺と云ふ程に達してゐる。然るに世界の何の國へ對しても債權者である事を誇りとする英國ですら百十一人に對して一臺にしか當つてゐない。米國では自動車を以て贅澤物とする時代は既に去つて今は實用品として重寶がられてるから、米國の製造家はフォードの樣な安價な物を多く造つて儲けやうとする傾きがある。之れ米國製が歐洲製と異なる点である。隣國カナダでは廿一人に對して一臺、ニュージーランドでは四十一人に一臺、濠洲では六十一人に一臺の割合である。是等英領諸國へ輸入されるものは無論米國品が多いのである。翻つて日本を見ると、國民の富の度が低いばかりで無く、道路の惡い事と來たら半開國其まゝで、米國の税金が年十弗位なのに東京では八百六十何円とか云ふ馬鹿氣た重税が掛けられてある。且上にガソリンの値が米國の三倍で附屬品の値も亦其通り。だから日本で自動車が米國での樣に實用視される日は遠い〳〵將來である。

山東案方針

上程回避せず

日本政府が山東還附に關する條件を支那に提議するに決したるは勿論太平洋會議前に此問題を解決するの便なるを慮つたのに基するが、豫て支那外交總長顔惠慶氏が滿鮮會議を終へて歸任した小幡公使に面談した際に日本政府は山東を無條件で還附すると屢々聲明したが眞意甚だ捕捉し難い、腹藏無く意向を明かされたなら相互の便利であらうと非公式の交渉を受けた事も今回政府の決意を促した誘因の一に違ひ無い。支那政府が直接交渉に應じて來るか何うか判らないが、華府太平洋會議に支那が味方と頼む米國政府は數次の交渉の結果日本の立場を諒解して從來の態度を變更し、必ずしも之を太平洋會議に上程するを固執しないと云ふ傾向を示すに至つたので支那は四圍の狀勢の可ならざるを見飜然態度を變じ交渉の議を進め來るかも知れぬと觀測されて居る。

滿都の人氣を集め 野球競技愈々佳境

第一戰メース先づ勝を制す ジアイアントの攻勢機熟す

世界野球選手競技は五日午後一時よりポーロ グラウンドに於て開かれた。壘走の優を以て任ずるジアイアントが勝つか？打手の强を集めたるヤンキーが勝つか？觀衆の最負は半々の狀勢である。競技場へ向ふ凡ての交通機關は早朝より幾万のファンを運ぶ。各處の入口は長蛇の陣をなしてゐる。六時三十分、紐育は未だ眠りから覺めぬ中に八百人の男と

□三人の女とが

並んで居る十□

時には一万人に殖ゑた。此人々の百人餘は雨に濡れながら徹夜したのである。列の一番先きに居る男は前日の十時から、殆んど廿四時間自分の置位を守つて居たのである。クラアク ジョンソンと云ふ男はヤンキー最負で遠く丁抹のコペンハーゲンから來たと言つて居る。男の連中は時々ハンカチーフを口に當てる。別段咳をするでも無ければ鼻かむでも無い

□善く見て居る

と壜の口が少□

し見え[illegible]不思議な男が行つたり來たりして居る。一寸立ち止つては囁いて居る。囁かれた人は七弗五十仙出す。パーントだけなら二弗七十五仙で、ポケットからポケットへと商品が渡される。立つてる場所を[illegible]巡査が嚴しく取締つて居るので、其目的で夜中から[illegible]小僧連が大に失望して居る。[illegible]て十九年間待つて居つた、紐育商野球團の

□優勝爭奪競技

のゲートは開□

かれた。十二時少し前にファーニチャア[illegible]殆んど空席が無くなつた。ヤンキーが練習して居る間に[illegible]が進行して來る。續いてミ[illegible]ン市長さんが巡查の一隊を從へて入場する。觀衆の[illegible]が起る。投手[illegible]に走まる。ヤンキ[illegible]ミラアがプレートに立つ。觀衆の眼はダグラスに集まる。ボールを二つ連發する。三投目が

[illegible]

□の投球に向つ□

て一振、球は投手の頭上を越して二壘に接して飛ぶ。ベックの犧牲打でミラア二壘に進む。ルース初球を中堅に打つてミラア生還し、大競技の最初の一点を取る。四回戰迄は一對零で、五回戰に於てマクチーリが二壘打を左翼に飛ばす。シャング犧牲となり、メース三振、ミラアに向つてダグラスが投球せんとする氣合を測り、マクネーリ本壘を盜み

□ヤンキー再び

一点を獲得す□

る。六回戰にベック一壘打に次でパッス ボールで二壘に進むルース三振。ミユーゼルの三壘打ベックを本壘へ送る。ミユーゼル一壘を空過して三壘打を無にして死す。ヤンキーは此三点を以てジアイアントを零敗させる。第一回戰ヤンキーの勝利はメースの腕であらう。ジアイアントには五打の中フリッシ四打を飛ばしたけれど

□サブマリンボ

ールを打ち兼□

ねて終に勝を敵に讓つた。翌六日の競技も前日同樣三對零でヤンキーの勝利に歸したが、投手ホイトの健腕がジアイアントの打手を沈默せしめた。ホイトは二十二歲の青年で、而もマグローに見出されて育てられたのが此度敵の猛者となつて、零敗の憂き目を見せられたのだから頗る皮肉つた事である。ルースが四球許り喰らはされて癪に觸つたか五回戰で

□ツーアウトの

後二壘を盜み□

再び三壘に滑り込んだ時は、三万七千のファンは狂せん許りに喝采した。ボブ ミユーゼルが壘走の勇者であるとは誰も思つて居なかつたのに、八回戰に於て本壘を盜だのは奇蹟である。それはミユーゼルの復讐的意力が極度に働いた結果であるらしい。ミユーゼルが本壘に起つた時に、捕手のスミスが惡口を言つて冷やかした。今に見て居ろと許りに見事な

□一壘打を右翼

の方へ飛ばし□

てルースを三壘に送つた。ルースを三壘に仆さんとした投球で二壘を取つた。ピップ初球を二壘方面に打つてローリングに取られて死んだが、此間にルース生還しミユーゼルは三壘へ走つた。此處で彼はコーチャのフュースタアに『本壘へ行くぞ』と聲高に囁き、投球と同時に百八十五封度滿身の勇を鼓して成功した。氣を呑まれたスミスが球を落した爲めに……。

ホテルの一室で 同胞變死

嫌疑者行方不明

去る五日午後西六十三丁目とブロードウェー角のエムパイアホテルの一一八號室で日本人が殺害されたのをホテルの下女が發見した。被害者は年齡三十三四才で咽喉部をタオルで絞殺したらしく

▼虛空を摑むで悶絶

した形跡歷々たる

死體がベッドの下に橫はつて居た。後で此男は和歌山縣人安原某とて旅館一力亭の止宿人で同鄉人谷某が其一一八號に泊つて居るのを訪問して非業の死を遂げたと丈は判明したが、當の關係者であり、唯一の手懸りとなるべき谷某は其日から行衛不明で紐育警察では各方面から同人を探索して居る。

▼安原は本年七月中

英國から船員とし

て渡米したもので、一力旅館には約一週間余り宿泊した上就働口を見付けて新城西州モーリスタウンの病院でウエターとして三ケ月許り働らき、十日前に歸紐して幼な友達であつた同鄉人谷某と六ケ年振りで解逅し、毎日エムパイア、ホテルに同人を訪問して日を送つてゐたので、兇行の當日も一力止宿者某氏と桂庵に行くとて朝九時半頃出掛けたが、エル停車場の前で計畫を變更して

▼生存を呪ふ運命の

魔手が俟つ其不知に谷某の室を訪づれたのであつた。死體を檢視した當局の談に依れば殺害の仕方は頗る慘忍なもので、先づ咽首を絞めて殺したらしく、爪の跡が紫色に殘つて居り、其上更に最後の手段としてタオルでまき絞めたものと判斷される相である。

▼兇行のモオチヴや

其徑路に就ては全く手懸りがないのであるが、元來安原は性質が溫順で他人から恨みを受ける樣なとはなく、一力旅館滯在中も「大工さん」と呼ばれて同宿者に可愛がられてゐた相で殺された朝も約百弗內外の金を所持してゐたのが、死後には消失してゐるから、或は物取りの目的かとも推定される處もある。そして殺される前、數日は或は深更迄エムパイア、ホテルで遊んでゐたともいふから或は素行に不審の處があるかも知らぬ。一說としては安原は

▼嘗て戰時中英國で

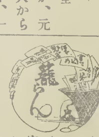
自動車隊の運轉手

となつて從軍したこともあるから軍事探偵に跟けられたのであらうと憶測されたりするが、是等は更に信を措くに足らぬ。要するに下手人が誰であつたかは全然五里霧中であるが、目下の處では嫌疑の中心は其日以來蹤跡を晦ました谷某にあるらしい。

無光の火藥

米國にて發明

米國陸軍兵器部では最近無光火藥を發明したがそれは晝間に使用する無烟火藥と共に夜間の砲戰に非常に効力があるさうだ。何んでも鹽とクロライド ポッタシを使つて發砲の際に生ずる熱い發光瓦斯を冷して光を消滅させるのだそうだ。



◆社會には表面と裏面とがあるものだから宗教家の理想通りにはゆくまいが、日本から來て二三年滯留する所謂紳士連が良家の米婦人を騙して其情を弄び後白浪と日本へドロンを極め込む事件が此頃頻々として起る。同胞全體の信用を害するから以後愼まぬと姓名を發表するぞ（憤慨生）◆秋に成ると食慾が增すので日本料亭も景氣づいて來た。アッサリと男許りの都、若松、優しい處で御披露目は河添のお里さん、太陽のお信さん、東洋館の靜江さん、御贔負筋は精々旨い物を大に食つて大いに働くが善らう（食道樂）

紐育

電氣の懷しさ

忙中漢

紫の光がパチ〳〵と音を立て電氣按摩の硝子の管から迸しる。ヴイベレーションの最も强い紫が戀を表象すると畫家は言ふ。感情の熾烈なるものは戀であらねばならぬ。戀の具體化は、現代に於ては先づ結婚の形式に依らなければならぬ。結婚の實現は家庭構成に始まる。スキート ホームは精神的にも物質的にも最も愉快な處であるべきが必要條件である。此條件の物質的方面を完全させるには、今夜まで卅四丁目で開催されてる、電氣器具展覽會の出品を買つて、パアラアにキッチエンに並べるに限る。四十を越したと思はれる女が恐る〳〵戀の光のパチ〳〵で頰を撫でゝ居る。『一個月もお續けになれば皺が伸びます』と賣子が說明する。

主婦の顏の皺が伸びるのは、家庭樂永續の一要素であらう。フリジデヤーと銘名したアイスボックスがある。箱の下層にモータアと製氷裝置がしてある。上層は冷藏物を容れる棚で、其中央に引出しが三つある。一つの引出しは眞水が凍つて一吋立方の氷が並んで居る。次のはグレープ ジユースが氷結してゐる。此箱を臺所に具へて置けば、氷屋のベルに朝の溫い夢を破られずに濟む。大きな盥の中で、二つの椀を伏せた樣なものが踊つて居る。盥に石鹼の湯を滿して、汚れた衣類を入れて置けば、椀の上下運動に依つて洗濯ができる。主婦は從來一番苦しいものとして居た勞働時間を、他の有利な方面に活用することが出來る。パアラアを飾る据ランプの臺の中や笠の內に、蓄音機が裝置されてある。美くしい笠の模樣を透して、軟らかい灯が室內の氣分を樂しくすると同時に、麗はしいメロディが漂ひ出たならば、家庭の夜は華やかなものであらう。

電燈のスキッチに接續された鎖の端に小さなラジユームの球がついて居る。電燈を消してもる球が可愛らしい光を放つてゐる。暗闇の中でスキッチを探すのに柱で頭を打つたり、椅子の角で向脛を痛めなくとも濟む。栓を捻ると熱い湯が流れる。極めて簡單な電氣熱水器で、湯氣に包まれる快感が得られるのだから、田園の閑靜を喜んでる家庭には頗る便利であらう。電氣厨爐がある。清潔で氣持ちよく料理が出來さうである。テーブルの上で直ぐワッフルが燒ける電氣爐は、白光美くしく研がれてある。此の小爐で燒かれた溫い菓子を舌に載せて、甘いコフイを飮まされた主人は朝餉の滋味に勇氣づけられて、一日のエフイシエンシが高まることであらう。明るい氣分で人生享樂の滿足を得ようと思ふならば、電氣の偉力を忘れてはならぬ。物質の快さが精神を樂ませるのを否定することは出來ない。

來紐歡迎 各方面の計畫

帝國練習艦隊

は再三報道せる如く本月廿八日着紐すべきに付紐育[illegible]次歡迎委員會を[illegible]正午銀行倶樂部に開催、艦隊側の希望を基礎とし種々協議を遂げ、各部署を定めて特別委員を指選することとし、財政、[illegible]、[illegible]、宴會各部委員[illegible]を[illegible]、[illegible]本月廿九日特別[illegible]生諸君に[illegible]、[illegible]記事を掲載し、[illegible]配布すべ[illegible]祝賀會[illegible]ホテル・アスターに開[illegible]殿下を始め[illegible]名を招待する[illegible]夜の出席者は[illegible]に大[illegible]分の設備を施す[illegible]様なり。若宮殿下は終始候[illegible]資格にあらせらるる故[illegible]待遇を辭退せらるべしとし[illegible]に對する出[illegible]。八雲

一艦内の講話

は家永[illegible]博士、[illegible]務官[illegible]、日米關係及び紐育方面[illegible]勞を採り、[illegible]の上陸員は候補生百廿名、[illegible]六百五十名合計七百七十名に達すべきも候補生は自動車の便に依り、兵員は電車に[illegible]市中の重なる處を見物せしめたき艦隊側の希望なりとのことなり。艦隊は八日拔錨の豫定なるが右に次いで既報の如く三井重役團琢磨氏を團長とする英米訪問團の來紐ある筈にて三井物産取締役小林正直氏、日銀監督[illegible]總領事主[illegible]長治氏及び熊崎總領事主としてプログノム調製の任に膺る[illegible]を極め居れり、鈴木商店米國監督役柏萬次郎、正金支店長[illegible]茂、森村組支配人[illegible]、三井[illegible]支店長田島繁二、三菱商事支店長[illegible]四郎、日本棉花支配人[illegible]、森村新井商會[illegible]米男、郵船支店長勝[illegible]の諸氏外數名委員として[illegible]、生糸羽二重、機械鐵[illegible]業者[illegible]

一般貿易業の

現況調査材料を蒐集して一行の參考に資する[illegible]、一行は沙港に兩三日滯在の[illegible]シカゴ、[illegible]、ピッツバーグを經て十一月十日前後より十九日頃迄滯紐後自由行動を執り一部はボストン方面に他の一部は華府其他を巡遊し、十二月初旬頃の便船にて渡英する豫定なり。右に付グリー判事はシカゴに一行を出迎へるやの説あり、キングレー氏を會頭とする紐育州商業會議所、ヴァンダーリップ氏を會長とする日本協會等より歡迎の協議もあり、紐育よりは三井物産店員沙港に出張してプログラムの確定をなす筈なりといふ。

出門一笑（下）

石禪老師と大統領との會見

隔てのドアが開くと直ぐ大統領の事務室で、二三歩進む間もなく、大統領は椅子を離れて二三歩進むで來て慇懃に握手される、自分は佛教を研究した譯ではないが、其教義は夙に聽いて敬意を懷いてゐるといふ。禪師が日本の佛教徒は米國の國體、米國の國民性即ち獨立、自由、友愛の大精神を規範とし、國際間に於て正義人道の擁護者たるに對し常に欽羨の念を有すると、特に大統領が今回華盛頓に軍備縮少太平洋平和の爲め、列國の會商を提唱されたるに對し隨喜措く能はざると、佛教本來の教旨が一切衆生悉有佛性の本義に立つ三世因果、善惡應報の大法に依りて自覺々他、娑婆即寂光土の理想を實現するにあると、米國と日本との徹底的了解が世界平和の爲めに必要なると、大統領の軍備縮少の平和會議が人類の爲めに有終の美を齎らさんことを希望する旨を縷説する、電光影裡に春風をきるといつた樣な風格で説き進む。

大統領は默つて謹聽して御座る、如何にも寫眞にある通りの柔和の顏、膺揚の態度をして御座る、其意を通ずると遠い東洋の宗教家から、自分の今回の企てに對して、熱心罩つた賛意を承つて此上もなく滿足に思ふと

云ふ、そして懇ろに禪師の[illegible]を、滯在中の安否などを尋ねられる時間はもう十分以上になつて居る、紫の袈裟に包むだ觀音の繪像の箱人を獻上した。

觀音菩薩は手に水瓶を携ひ蓮華臺上に立つて居る、佛教では水は智慧、蓮華は慈悲の象徴である、閣下平和會議召集の意亦此智慧と慈悲との發起された處と確心して奉呈致したといふ意を陳べた、蓮華のことはよく心得てゐる、格別のお志誠に辱けない永く珍重して貴意に酬いたいと御機嫌の色が重厚な口元に見える、廿分になるからと隨行の者から注意があつたので固く握手して拜別する、宗教家もかうして屢々來往する樣になるとよいと大統領は別れ際にお仰せある隨行の者とも一々握手をされる、芽出度い今日の思ひ出はいつ〳〵迄もと言ひのこして室を出る。

クリーフランドライヴをする、華盛頓の初秋まとよい、殊に郊外の秋色はよい、[illegible]晩からお役濟みとあつて、禪師から自用の念珠と隨處無礙と書いてある扇子を拜領する有田さん石射さん富樫君の懷舊縱橫談は此出門一笑記の欄外である。（完了）（角田生）

クリスチアン君に禮を述べて白堊館の廣庭に出ると、秋は高朗として何とも言へぬ、出門一笑大江橫といふ句を思出す、戰爭中來觀を禁じた白堊館は今公開されてゐる、立寄つて歴代大統領夫人の肖像などを見る、來觀の群集は肖像を見た眼を移して紫衣紫袍の禪師を觀る。

新聞記者や寫眞班の襲擊などあつて賑かなこと夥しい、大使館に當日の吉左右を報告してキャピタルに上下の兩院を參觀するケンタッキーの上院議員スタンレー氏が家族同伴で居合せて進んで名告り合ひが宜敷ある、議會附屬圖書館を見る、途中基督教同盟會のマクファランド君が新聞に今日同時刻に佛耶兩教の代表者が軍縮會議に就て請願書を奉呈したとある、佛教の方は貴方であらう、基督教の方は自分達と云ふ。

午後は有田書記官と原口少將との自動車で廢兵院からロック[illegible]

歡迎號廣告

本月廿九日發行紐育新報帝國練習艦隊歡迎號は數千葉を增刷致し候に付特別廣告御希望の向は本月十五日迄に御申込相成度此段謹告仕候也

紐育新報社營業部

臨時理事會

天長節祝賀會

紐育日本人會にては去る四日午後八時同會々館に於て臨時理事會を開會高見副會長議長の下に種々熟議を遂げたるが、來る卅一日（月曜）を期しホテル・アスターに於て在留邦人の天長節祝賀會を催す事に決し三百弗以內の雜費支出の件、準備委員若干名を幹部より指名の件等を可決して散會せるは十一時なりき。因みに通常理事會は來週火曜日開催、舟遊會々計報告、會館設置、勞働、公務、社會各委員會の報告あるべしと。

●日會社會部委員會　去る五日夜日本倶樂部に於て開會、委員長關根氏司會の下に同部活動に就ての協議あり、(一)講演會を開くこと、(二)演藝會を擧行すること、(三)社會部委員の相談懇親會を催すこと等を決議して散會せり。

●十八年會委員會　既報の如く去る四日夜開催せられたり、委員長小栗乘吉、副委員長佐藤清、幹事五味正、會計名阪佐市の諸氏に決定し先帝陛下の御誕辰を紀念し每年十一月三日を以て懇親會を擧行する由にて目下準備中なりと。

●中村春吉氏　往年世界自轉車旅行にて盛名を博し歸朝以來山中に籠りて仙術を究め、獨特の症疫療法を發見して之が宣傳の爲め一ケ年巴里に滯在して佛國醫學教會員に教授し居りたる處今回紐育に於て米人醫師間に之を宣傳する爲め四日來紐目下東洋館に投宿中。

●山本熊吉氏送別會　既報の如く去る六日夜料亭河添に於て開催、宿屋組合員及有志廿余名出席して盛大なる送別の莚を開きたり。因に山本氏は家族同伴昨七日午後中央停車場出發歸朝の途に就けり。

●五一會講演會　昨七日夜東京高等工藝學校長木檜恕一氏の「故國に於ける最近住宅問題」と題する興味ある講演ありたる由。

●西夫人慶事　去月末[illegible]領事[illegible]夫人方に慶事あり[illegible]女子出生嘉代子と命名[illegible]

●山田耕作氏　作曲家、歐洲[illegible]の途次一昨日着紐、ホテル・ビルトモアに投宿中

●谷口[illegible]之介氏　專賣局囑託來る十五日ヲリムピック號にて渡歐

●鈴木茂三郎氏　經濟雜誌ダイヤモンド記者、昨年來滯紐中の處來る十五日出帆のヲリムピック號にて渡歐の筈

●入江昇氏　財務官事務所員此程着任

●原田猪八郎氏　大連原田商會主、ホテル・ペンに滯在中なるが來週火曜日出帆歸朝の筈

●難波勝治氏　遼東新報主筆此程歐洲より寄紐近々南米に赴く由

●森五六少佐　過去四年間佛國陸軍大學に於て修學中の處今回歸朝の途次四日來紐華府經由本日桑港に向け出發せり

●加藤通文氏　當市野澤兄弟商會主任、令閨同伴本日出發時歸朝の途に就く由

●野田松三郎氏　三共株式會社紐育支店主任、本月中旬頃出發沙港より諏訪丸にて歸朝の由

●澁澤長康氏　東京毛織株式會社員、最近來紐當分滯在

日曜說教

▲第一美以教會　加藤牧師
題『恩寵溢る』
聖書講解　七時半

▲紐育日本人教會　山本牧師　清水牧師
題『人生の意義』

移轉休業

今回左記の處に移轉致し診察室設備整理中に付本週間休業仕候
十月五日
齒科醫　宍戸良二
133 W. 79th Street
bet Amsterdam & Columbus

日米若し戰はば（佐藤中將著）二弗五十仙

同上英文（同上）四弗

第二次世界大戰未來記（樋口麗陽）一弗六十仙

凱旋（細田民樹著）一弗九十仙

藝術教育の原理（西宮藤朝譯）二弗二十仙

五車堂　1698 Post St; S. F.
東京商會　170 W 65th St, N. Y. C.

營業案內

紐育並に全米景色寫眞帖
紳士淑女用附屬品一式
貴金屬類並に寫眞機
煙草、シガー、シガレット
紐育土產物一式取次販賣
御家庭日用品並に家具一式
美術品雜貨諸品取次販賣
貸自働車市內外御案內

卸並に小賣

日光商會

紐育市西四十二丁目百〇四番
第六街とブロードウエーの間
電話　ブライアント一八九二
鎌田藤七

商品に係らず二割乃至三割引の格安にて勉强

御暇乞

肅啓　秋冷の砌り各位益々御清適奉欣賀候、陳者私共滯紐中は永年の間一方ならず御厚情を忝ふし候段篤く奉感謝候、今回一身上の都合に依り十月廿八日沙港發香取丸にて歸朝可致に就ては一々拜趨の上御挨拶申上可きの處行李匆々の際其意に不任乍略儀以紙上御禮申陳候　敬具
山本熊吉
同　常子
辱知各位

申上ます

私共夫妻永らく當地に滯在致しまして一方ならぬ御世話になりましたが今回一時歸朝致す積りにて當岡宮旅館を黑崎氏夫妻に引受方御依賴致しましたから私共同樣御贔負を賜り御後援あらむことを伏して御願ひ致します
大正十年十月八日
岡宮義一
同　トミ

御禮廣告

謹啓　秋冷の候各位益々御多祥奉欣賀候、陳者過日友人新宮嶺末吉氏葬儀に就ては種々御後援に預り奉萬謝候、實は一々御禮狀差上可き筈の處御住所不明の分も有之候へば乍略儀以紙上御禮申述度如此に御座候　敬具
大正十年十月八日
友人總代　元山嘉志富
鹿兒島縣人三州會々員
並に知友御一同

ルーム貸

閑靜にて奇麗な部屋、ダブルベッド附、永續的に貸度し
190 West [illegible] Ave. [illegible]
Near 69th St
藤井綾女

日當り空氣流通よき一室又は二室あり昇降機附上等アパートメント、米人家庭、朝食も調ふ
E. [illegible], Apt. 21
35 St. Nicholas Terrace,
Cor. West 129th St.
Morningside 8420

讓受廣告

謹啓　時下秋冷の候益々御清適奉欣賀候、陳者小生事今回岡宮旅館を讓り受け來る十五日より黑崎旅館と改稱從前の通り繼續營業可仕候間倍舊の御引立に預り度偏に奉願上候
大正十年十月八日
黑崎清

貸間

東四十九丁目百六十五
藤本アキ

紐育へ來らるゝ日本人旅行客が格好なるパアラー寢室湯殿附の部屋を求めらるゝ場合には紐育新報社氣附
Advertiser 303
宛英文書面にて御照會あれ

STATEMENT OF THE OWNERSHIP, MANAGEMENT, CIRCULATION, ETC., REQUIRED BY THE ACT OF CONGRESS OF AUGUST 24, 1912, of The Japanese Times [illegible]
[illegible]
Sworn to and subscribed before me this [illegible] day of [illegible]
G. W. SCOTT, Notary Public [illegible] County
My commission expires [illegible]

Published and distributed under permit (No. 711) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 767. WEDNESDAY, OCTOBER 12, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[?] Sixth Ave. New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

英米訪問團

故國に於ける一部の實業家が最近英米訪問團を組織し先づ米國を訪問し日米兩國實業家の疎通理解を求め、同時に相提携して双方の經濟的發展に資せむとするの計畫を樹て本月十五日横濱解纜の鹿島丸に便乘して沙港に到り、十一月八日前後紐育に入り滞留何日の後華盛頓、ピッツバーグ、シカゴ、デトロイト、バッフアロー、ボストン等各都市を巡遊し、十二月十三日出帆の便船に依り渡英すべき豫定なることは本紙の夙に報じ置きたる處なるが、今次の訪問團は[?]の範疇を除き海運、製造工業及び金融各界の中堅人物を網羅したるの感あり、往年澁澤子爵が引卒し來れる實業團の玉石混淆せるに比し、人物の点に於て優る共劣らざるは吾人の首肯せむと欲する處なり。訪問團が特に總領事館を經由して發表せる英文趣意書なるものは其目的を明確にする必要上該團と前後して來米すべき澁澤子爵一行の使命と何等關聯する處なき旨を言明し、全然對米宣傳的の性質を有するに非ざることを說きたるは聊か蛇足の嫌あるにも拘らず其時節柄プロパガンデストと看做さるゝを避けむとする實業家達の謙遜なる態度を掲げたる一證なるべし。

蓋し吾人は英米訪問團を歡迎すると共に紐育に於ける邦人實業家團に於て一面各方面の材料を蒐集して専門に亘る調査機關を組織し、他面出來得る限り多數の米人と交涉して眞面目なる會合の機會を作らむとしつゝあるは正に機宜に適せる措置たるを信ぜむとす。吾人の實驗に依れば故國に於ける各階級の人士中曾て米國に留學し、米國の制度文物、米人の國民性並に趣味を理解し居れるに拘はらず歸朝後數年若くは十數年を經るが爲めに其對米思想は自ら模稜となり適確の判斷を下し得ざる者鮮からず、折々曾遊の地を踏み、時代の進歩と人心の推移とを一瞥するの喫緊事なるを痛感せしめたり。今次の英米訪問團諸君も徒らに既往の事實趨勢を基礎として見當違の觀察を爲さざるに努め虛心坦懐に戰後の米國及び米人を研究せざるべからず。此意味に於て紐育に於ける邦人實業家は一日の長あるが故に或は海運、鐵道に或は紡績、棉花に、或は生糸羽二重に關する材料を蒐集提供するは參考啓發の良資たるべきを疑はず。同時に其一部分を在紐同胞に對して公表せば平生専門的智識を缺く在留邦人の教化に裨益する所多大なるべきを信じ當路者に獻策して適當の方法を講ぜむことを望む次第なり。

極東關係重要電報

山東省還附と支那側の態度强硬

日本の主張を蹴り=威張返る

無條件還附が主張の基礎

米國大統領の仲裁說出づ

支那政府は日本の山東還附條件に對し大要左の如き回答を小幡公使に交附し小幡公使は目下これを保留中なるが支那側の主張は左の如し

【序文】

目下日支間の懸案たる山東問題に關し支那政府は即刻これが解決と支那の利權再建を希ふものにして從來本政府がこれに關し日本との直接交涉を忌避せし理由は日本の交涉基礎が支那政府及國民の意志に反する点多き爲めに外ならず、山東還附に關し日本は從來屢々宙外に宣言をなすことありと雖我等を滿足せしむるに足る基礎案なく斯くして今日に至りしなり、八月七日日本政府は支那に對し一通の覺書を交附すると共に日本公使は聲明書を發して日支國交增進の必要上日本はこれを以て讓歩の最極点なる旨を言明せり、然るに政府の考慮する所に依れば日本の新提案は依然として本政府從來の宣言、支那國民の希望及び支那の對外條約締結の精神に相反せし點多々あるを發見せり、左れば若し本提案にして日本の讓歩最極點なりとせば支那政府は日本が本案の解決に對し依然不誠意なりと認めざるを得ず、即ち

【第一條】

膠州灣の獨逸租借權なるものは支那の對獨宣戰に依り當然喪失せるものにして日本は單にこれを軍事的に占領せしものにして當然無條件以て支那にこれを還附せざる可からず夫處に何等租借權の疑問あるなし

【第二條】

膠州灣を開放するの件は支那政府の既に屢々列强に通牒せし所にして特殊外人居留地建設の必要を認めず農業は國家生存と關係深きが故に他國と同樣外人の租借を嚴禁し獨逸政府時代に獲得せし利權は勿論これを尊重すと雖日本軍の占領期間中に獲得せし利權はこれを容認する能はず、然して山東省區域内の諸市に於ける支那政府との共同發展に關しては支那政府が時に應じてこれを施すべく故に何等特殊の契約協商の必要あるを認めず

【第三條】

山東鐵道の日支共同管理は支那國民の全然反對する所なり蓋しその理由たるや共同管理はその支配力の合致を阻害し國家の主權を侵害し且つ過去に於ける弊害の矯正不可能なる今日として支那は最早これが精神を認容する能はず、故に山東鐵道の全權は支那に交附すべきものにして投資及び價格の二分の一は相當期間中に本政府これを買收すべし

【第四條】

獨逸が既に着手せし山東鐵道線の鑛山區域は支那の鑛山法に則りてこれが運用を計るべし

【第五條】

山東鐵道の延長に就きては國際財團と協商すべく芝罘鐵道延張は全然別個の問題として取扱ふべし

【第六條】

膠洲灣の稅關は從來租借地内にありて他の稅關取扱と趣を異にせしも還附後は支那政府これが全權を支配して他の稅關取扱と同樣になすべし

【第七條】

公共財產處分はこの範圍極めて廣汎にして單に行政上の必要なる言葉は漠然たるものあり日本政府の覺書は大部分を支那に還附するとあれどこれ亦明白を缺く所多し若し日本にして一切この種の財產返還の誠意ありとせばその性質に應じこれを中央地方、市當局乃至支那稅關局に交附すべく茲に何等特殊の方法指定を必要とせず

【第八條】

日本駐屯軍の撤兵は山東租借權と何等の關係なし支那政府は從來屢々これを宣言して事實上の撤兵斷行を促進せり、日本の即刻撤兵は刻下の最急務にして若しこれが實現を見るに至らば支那鐵道警備隊は直ちに山東鐵道を保護するに躊躇せず

【結論】

上記のものは單に支那の不滿足と信ずる重要部分を列擧したるものにして支那政府としてこれが宣言を絶對に必要と信ずるものなり、然して兩國間の意見差違よりして本問題の解決延引すべき場合を豫想し支那政府は今後適當の場合これが解決策を講ずるの自由を保留する旨を言明す=北京七日發

華府政界

米大統領仲裁

色氣を見せる

消息通の間に於て山東問題に關し米國大統領ハアディング氏の仲裁說あり或ひは華府に於て日支交涉開始されむ乎

=本社東京特電九日發

支那政府が山東省還附に對し日本の提案を全然一蹴せるに關し華府當局は本問題を

國際紛爭場裡より除去し得べし

との希望を捨て居らず、消息通は寧ろ兩者の態度は決して遠隔し居らず近く妥協の精神を發揮して圓滿に解決すべきを豫想し居れり、即ち彼等の主張する所に依れば小幡公使は日本の提案を以て最後のものと稱し居れども日本政府としては尚ほ交涉の余地ある態度を示し居れり、米國政府としては支那が本問題を來るべき華府會議の議題に上さんとする意向あるに關らずヤップ問題と共に會議前に解決すべきことを希望し居れば若し兩國政府にして眞に解決を欲しなばハアディング大統領は

これが調訂を敢て拒絶せず以て

來るべき會議の空氣を幸福たらしめむことを望むものにして調訂の條件は日本の提案が支那に對して公平且つ米國の滿足を買ふに足るべきものたるは明白なり、是等の理由よりしてハアデイング大統領の調訂或ひは實現を見るに至るべく華府當局は支那の態度奈何に關らず本問題の解決は尚は交涉の余地ありと信じ居れり=華府八日發

現狀維持說

支那側の詭辯

山東問題の回答に於て支那は詭辯を弄し不得要領を極むが故に直接交涉の適確なる承諾を得ざる限り日本は現狀維持を繼續するに至らむ

=本社東京八日發特電

一外務當局の談に依れば支那の回答は山東問題に關し日本と直接交涉を回避せむとするものなるが日本の執るべき手段は判然せず=東京八日發

支那の回答に對し小幡公使は沈默を守り居れるが北京各新聞紙は齊に政府の回答を援助して日本は支那の回答を基礎として直接交涉するか然らずんば支那をして華府會議に本問題を提出するの外なしと唱へ輿論を喚起し居れり=北京八日發

一華府會議

隨員參加の發表

【本社東京特電】

華府會議帝國全權の隨員二十六名追加任命せられたるが隨員中の重なるは神田乃武男、正金取締役小田切萬壽之助氏、前駐獨代理大使出淵勝治氏、陸中少將大竹澤治氏、佐分利參事官以下在米大使館員、駐在海陸武官等にして右の外法制局、遞信省、鐵道省、貴族院官吏各一名宛あり=八日發

本社東京特電

【日本電報通信社發】

朝鮮人陰謀曝露

朝鮮人十五名帝國全權使節德川家達公の出帆に際し何事か陰謀せる事發覺し今日逮捕されたり=十日發

望月氏憲政代表

望月小太郎氏は憲政會を代表して華府會議に出發すべく牧師綱島佳吉氏は國際平和協會を代表して渡米と決す=九日發

田中氏次官代理

埴原次官の華府出張不在中は通商局長田中都吉氏外務次官たるべし=七日發

特使一行の乘船

特使一行は春洋、鹿島丸及米船に分乘出發と決す=八日發

宮内省員更迭發表

宮内省異動左の如く發表あり、宗秩寮宗親課長仙石政敬子は主獵頭に、伊藤博邦公は主馬頭に、西園寺八郎氏は式部次長に任ぜられ、主馬頭遠谷仕明氏、諸陵頭山口鋭之助、主殿頭市來政方氏、皇后職主事三室戸敬光氏等は宮中顧問官に任ぜらる尚ほ珍田伯は宮内省御用掛として東宮の外交御指導役たらん=十日發

帝大老齡教授の依願免官

東京帝大教授中六十歲以上に達せる下記の諸氏は依願免官となれり、長井長義（醫博）、櫻澤利喜太郎（理博）、片山國嘉（醫博）、佐々木忠次郎（理博）、勝島仙之助（醫博）=九日發

聖上陛下親任式に御臨御

平沼大審院長、鈴木檢事總長の親任式今日宮中に於て執行あり聖上陛下臨御遊されたり=八日發

大本教主出口淺野の判決

大本教不敬事件に對する判決あり、教主出口王仁三郎は懲役五ケ年、總務淺野和三郎は懲役十ケ月の宣告を受けたり=八日發

齊多全權不退去

大連會議の前途一時混沌たるものありしも齊多政府全權は退去せざる事に決したれば交涉は其儘繼續すべし=九日發

石川島造船不穩

石川島造船所にて職工側より同所の手給支給要求を拒絶せる結果同所は目下罷業狀態となれり=九日發

古谷氏通商局長

前在米大使館參事官古谷重綱氏は通商局長後任に内定したり=九日發

綾部御殿の破壞

内務省には近々大本教本山の綾部御殿其他の取毀命令を發すべし=八日發

長雨で細民窮乏

連日の降雨にて窮民の困難甚だしく時事新報社にては窮民救濟寄附金募集を開始するに至りたり=九日發

渡歐團の出發期

渡歐實業團出發は十五日鹿島丸と決定し居れるが病氣の爲め一時渡米を延期す可き團琢磨氏は二十四日横濱發の加奈太郵船線にて渡航し米國にて一行と落合ふ筈=九日發

淺野造船の罷業

淺野造船會社職工の同盟罷業は會社側の讓歩にて漸く解決したり=八日發

陣形分裂

興味ある議會

米國上院は本日豫てよりアイダホ選出議員ボーラ氏（共和黨員）の提出になる『米國沿岸航海船舶にして巴奈馬運河通航の場合は無料とす』の議案に投票に附したるが共和黨領袖ロッジ氏はハアディング氏の内命を受けて極力本案の通過を妨止せんと計り『來るべき國際的會議を眼前に控へ乍ら斯の如き議案を通過せしむるは某大國との親善を阻害すること多し』とて反對を試みしに關らずボーラ氏は卒直に『本案は何等英國の利權を犯さず』と答へ遂に投票に附せしが兩軍の陣形は全然黨利を離れ、可とするもの共和黨員卅五民主黨員十二、非とするもの共和黨員十七、民主黨員廿票合計四十七對卅七票の差を以てボーラ案は勝利を博しウキルソン内閣以來の難關は茲に解決を告ぐるに至れり=華府十日發

露國抗議

西比利の位置

當地及び外國にある露西亞人は來るべき華府會議の討議事項中に於て露國及び西比利亞を分離し西比利亞事項を支那の討議事項に包含せしことに對して頗る不滿の念を抱き居れり、即ち彼等の主張に依れば露西亞と支那問題は全然別個のものにして取扱ふべき事項なり然るに今回の討議事項は支那問題に就ては根本的にこれを容認するに關らず露西亞は一時的に取扱ひ西比利亞を全然露西亞より分離し支那の附屬物たらしめむとする傾向あるを遺憾としこれを要するに斯の如きは事項取扱の根本的差異より生ずる結果なりと稱し居れり、因に米國は現存露國に確固たる政府なく列强共同して露國を保護すべしとの意志を發表せし次第なれど討議の進行に伴ひ西比利亞に於ける日本軍の駐屯は當然本問題を惹起するに至るべく浦鹽政府は非公式に代表者を派遣せん=華府十日發

英愛協議

首相演說せむ

英國政府對愛蘭獨立派との平和談判は愈々明日を以て倫敦に開催さるべくシンフエン黨大統領デヴァレラ氏は今夕布告を發して愛蘭國民の共同一致を懇請し平和來の容易ならざる所以を力說したるが首相ロイドジョージ氏は代表歡迎演說に於て再び本問題に對する英國の立場を說明しこれを基礎とする平和談判を力說すべく差當りの問題としてはウルスター派との妥協、英國商品非買同盟及び國事犯人釋放の件に就き協議すべく、前外務卿グレー子は本日聲明書を發して愛蘭自治領制度に贊意を表したり=倫敦十日發

デヴァレラ氏の秘書官にして嘗て當地にありしハレーボランド氏は九日入港のセルチック號にて駐米特使として渡米し來れるが今回の用向きは若し英愛平和談判にて破裂せし場合米國にて二千万弗の公債を發行し戰費に宛つる筈なりと傳へらる

ウ氏を招待

大統領ハーディング氏は本日陸軍卿ウキークレ氏と協議の結果來る十一月十日の休戰日をトして催さるべき無名戰死者追弔式に際し各國代表は元より前大統領ウッドローウキルソン氏大審院長タフト氏等をも招待すべく決定せり=華府十日發

船舶救濟案

船舶院にては商務卿フーヴァー氏等と協商の上目下全米に空しく碇泊せる米國船の救濟策を協議中なりしが今回一ケ月一噸一弗の備船料を以て石炭の運搬に使用すべく決定したれば今後は地中海方面に於ても英國船と競爭激甚を極むべくこの成績に鑑みて更らに救濟策を講ずる筈なり=華府十日發

白衣團調査

下院にては明日より白衣團と稱して全米を横行しつゝある秘密結社ククルックスクランの調査を開始すべく郵便總監、檢事總長も下院委員會に援助を與ふる筈にして調査の事項は【イ】南部諸州の暴行は同團に責任あり、【ロ】地方に於ける同團の行動は中央政府及び州の立法を無視す、【ハ】郵便令違反の二個條を綱目とし万一右の證跡判明せし場合あらば直ちに檢擧の手續を執るに至らん=華府十日發

自治領代表

確聞する所に依れば英國政府は華府會議代表員中に印度人の正使をも列席せしむべく目下内定せしものは前外務卿バルフオア、リー男爵、前加奈太首相ボーデン、濠洲防禦大臣パース氏等を任命しアドリアチック號にて渡米の筈=倫敦十日發

歐洲を一巡して【二】

產業回復に急速なる獨逸と感情一点張の佛國對獨政策

獨逸の前途を觀察せんとする者は當然の疑問として現政府即ちエベルト大統領の政權が奈邊まで繼續するか、獨逸人の聯合軍に對する復讐的觀念がどの點まで燃ゑて居るか

獨逸を敵とせし聯合國の一致が

平和克復の今日果して能く將來も戰時中の如く保たれて行くかと云ふ事に及ぼす。先づエベルト內閣の施政に就て述ぶるならば、就任以來社會主義的政策を着々と實行し、苛酷なる財產相續稅を富豪に課する外獨逸臣民にして苟も賃銀勞働に從事する者は誰一人として何等かの名義により納稅をしない者は無いと云ふ有樣である。從つて一般有產階級者の不平は非常なものであつて誰言ふと無く斯の如き課稅は帝政時代よりも却つて苛酷であると云ふ流言を無產階級間に流布し、茲に帝政派の連中が突込んで種々な運動をしたのが七月のエルベルグルの暗殺となつたのであるが、由來エルベルグル氏は現政府の味方と稱して居るもの〻其態度は戰時中親佛派であつたと云ふ事から非常に國民的反感があり

今回の課稅も氏の運動に負ふ處

多いと云ふので勞働者は一大示威運動を起し、これ等の帝政派の陰謀は之に依りて勞働者を左右するに至らず見事に失敗に終つたのであるが、さて斯る現象は果してエベルト內閣の強固なる將來を暗示するものであるかと云ふに必ずしも樂觀する事はできない。即ち帝政派が例のカップ將軍の旗擧げに失敗し以來時に應じ機に乘じ其魔手を擴げんとして毎に失敗を重ねてゐる事實であるが、獨逸國民の一部殊にプルシア系統の階級には帝政復活を希望せる者が居り、爆發期の來襲を待つのみと云ふ狀態である。即ちエベルト政府の右手には帝政派と云ふ強敵があり

左手には獨逸の赤化を企む一派

が是は亦非常な勢で各地に陰謀宣傳の手を廻してゐる。現在獨逸に在留する露西亞人は四百万人に達し、此中には帝政派もあれば、ボルシヴィキの使者もあるのであるが、共產黨の陰謀なるものは頗る微細に亘り、先づ生活の不安に乘ぜんとし、帝政派の頭を擡げんとする政治の不安を利用せんとする。私が滯獨當時帝政派の政治運動に關聯してエベルト政府は全獨に亘りて發行する新聞紙四十五種に無期發行禁止令を喰はした事がある。專制君主の前獨帝時代は元より言論不自由を以て世界に冠たる日本に於てすら四十三種の新聞紙が同時に發行を禁止されたと云ふ事は未だ耳にしない。然るに言論自由を標榜する社會主義內閣の現政府が斯る鐵血政策を執るに至りしは、當時の政變が帝政運動に火元を發し、帝政派新聞の宣傳は元より

この不安に乘じ共產黨の新聞紙

が事態を益々紛糾せしめんと運動した事が政府の忌避に觸れた譯であつて万止むを得ざるの鐵血政策であつた。然るに一般國民の之に對する態度はどうであるかと云ふと、戰爭の疲弊に由り鐵砲の音は最早眞平御免と云ふ氣分が充溢して居るので、所謂現狀維持を希望し、血を塗つて政治を變更したいと云ふ樣な事には至つて冷淡な態度を執つて居る。獨逸軍人約四十名の解放的示威運動があつて、數万の群集が舊官殿を橫切つてプラストガルテンに集合し盛んな氣勢を揚げたが、各辯士は悉く戰爭嫌惡を絕叫し戰爭の悲慘を說いて平和主義を高唱した一事は恐く獨熱に充滿して居る佛國民を至極緩和したと云ふ話であるが、聯合國も亦エベルト內閣の繼續を希望し、現に最近政變の際も英佛の新聞紙は筆を揃へて帝政復活運動を攻擊して

獨逸國民のため現政府の援助を

絕叫したのである。即ちエベルト內閣は英佛の精神的援助を受けて居る譯である。賠償金問題其他の紛糾した諸問題を外にし英佛が現內閣の存續を希望する所以はエベルトの外交的勝利であるが、內政上に於てもエベルトの努力は各方面に實現されてゐる。前述の如く衣食住の安定策は即ちそれであるが、先づ住居問題では警察署の警戒が頗る嚴重で、移轉は元より室借りまで悉く警察署へ屆け出を要し、住宅無くして困難する者へは空間を周旋し、家賃の如きも嚴重に制限する。獨逸へ來る外國人が下宿に不自由を感じ無いのは全くこの監督のお蔭であつて、不當なる家主を蛇蝎の如く憎惡する紐育に此種の法律が生れて來ないのに對し一種の皮肉を感ぜざるを得ないのである。

比島總督

日米親善高唱

目下來朝中なる比立賓新總督ウッド將軍は本日の日本協會歡迎會に於て演說し目下日米兩國間に蟠る

紛爭が圓滿なる解決に到達し得

ざる理由無しと述べ、兩國間には何等の誤解無しと斷じ『從來日米國交に關し極めて無暴なる言をなす者あれど斯の如きは無常識の甚だしきものにして、予は米國民が日本と戰爭を欲せず進んで隣接せる日本との友誼增進を希望しつゝある事を知る。日米兩國の國旗は弱少國民保護のために提携して戰へり。兩國は常に正義の爲に提携すべく、一部煽動者流の放言が此國交に多少の害毒を及ぼすは事實なりと雖吾等の國交は之に阻害されず常に友誼を增進するに至るべく、米國は極東に

商業貿易の基礎確立を望み開放

的にして公平なる競爭を歡迎するものなるが、吾等米國人は日本人の希望するものが之を同樣たるべきを期す。蓋し名譽ある競爭の前途は極めて遼遠なり。若し日本及び米國にして此際一堂に會合し兩國間に蟠る難問題の解決をなし能はずとせば其が近代文明に及ぼす影響たるや恐るべきものあり、吾等は兩國間の難問題が將來吾等の力と外交手段とに依り解決せざるを得ざる事實を蔽ふ能はずと雖現存の狀態は斯る危機を疑惑するの餘地を存せざるなり。何人と雖一度日本を漫遊して

日本に惡意を抱き立去る者無し

予及び一行は實に日本の友國より來る友人にして更に溫かなる友情の念を抱きつゝ日本を立去らむとする者なり』云々と述べしが、前總督フォブス氏は比島獨立に言及して、比島人の獨立を欲するは之れ自然の然らしむる處にして將來彼等の政府を樹立すべきなりと說き『而も此獨立の念たるやよく比島の防備不十分を理解し此點に於て卒直に米國の援助を希ひ居れり。予は同嶋の將來が其隣接國家に對して有力なる商業上の資源地たるべきを疑はず』と演べ、金子堅太郎子はウッド將軍の施政は將來

久馬總督當時の如き善政を布き

日本の受くる商業上の恩惠大ならんと演說したるが、ウッド將軍一行は同日神戶よりニューオリーアンス號にて出發し、日本政府の懇請に依りて臺灣を視察したる後マニーラに赴くべく、フオブス氏は十二日の便船にて歸米の途に就くはずなり。

——東京八日發

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

佛國公債近く募集の筈

既報の如く東西銀行團にて協議せる佛國公債五千万圓は年六步、期限二個年、賣出價格九十七圓の條件にて近く募集のはず 九日發

標準相場撤廢令

東京府は物價引下策の一として白米、牛乳、酒、肉類、洋服等の諸組合に對し標準相場の撤廢を命じたるが、右の處置は組合解散の前提ならむかとも察せらる 九日發

農商務省にては東京白米商組合の公設市場は指定商人を迫害せる事實判明せるに由り解散命令を發する〻決せり。尚ほ山本農商務大臣は若し白米相場にして不當に騰貴しなば適宜の處置に出づべきも、本年の收獲判明し數量の過不足分明となる迄當分の內米價は自由に放任する方針なりと云ふが、見越して三井、鈴木、湯淺、岩井諸商店は西貢米、朝鮮等を買附中なり 八日發

九月の物價騰貴

日本銀行の調査に據れば九月中東京の物價は平均三分七厘九毛の騰貴にて五月來の騰貴は八分九厘五毛なり 八日發

臺灣章腦引下げ

臺灣樟腦の內地相場百斤二百四十圓なりしを百七十圓に下げ外國賣り五封度二百三十圓なりしを百六十三圓としたり 七日發

砂糖會社配當額

鹽水港製糖會社の前期普通及び特別配當は一割なりしが今期は普通配當を一割とせり。其他の諸製糖會社は皆今期は特別配當を廢し、日本製糖、明治精糖、臺灣精糖等は一割五分見當の配當とすべく、帝國製糖、新高製糖は無配當なるべし 六日發

九月生糸輸出額

米國行一万六千六百七十一俵、歐洲行三千六十四俵、前月より米國行二千六百七十八俵減じ、歐洲行千五百九俵增せり歐洲向は近來增加一方なり 七日發

定期市場

生糸、反動安百五十六圓八十錢
期米、天候を案じて上騰 四十三圓七十錢
綿糸、氣迷ひ、二百九十五圓
郵船、鐘紡不變
東株、一圓四十錢安、百五十二圓四十錢 六日發

綿絲、賣人氣、二百九十一圓
株式界は昨日狼狽し過ぎし反動にて鐘紡五圓高三百六十七圓
郵船、九十錢高、百三十八圓九十錢
東株、二圓八十錢高 百五十三圓五十錢
生糸、小波瀾あり、百七十一圓 七日發

生糸、引締り百七十一圓九十錢
綿絲氣迷ひ二百九十五圓五十錢
郵船、東株不變
鐘紡、八十錢安、三百六十六圓二十錢 六日發

北海道より
製糖事業有望

入渕御海恕願上候扨て北海道の暑氣は平年位にて昨年より餘程緩和致居り候夏期の北海道は仲々多忙に有之殊に八月は札幌に於て政友會東北大會の開催あり原總裁も來札隨て來賓も多數に上り各視察觀光客も激増し爲應接に遑無き有様なりき。既に滿十七年北海道廳に勤續せる技師中恩給年限に達したる爲め退官て實業界に入らむとするも何分昨年來財界不振の爲め大商事會社は事業縮少主義を執り甚しきは閉鎖するものあり無據其儘在官罷在候次第家族も多數なればパンの爲に汲々致居候有様御座候今春北海道長官に交迭有之前臺灣民政長官等にて敏腕の聞ある宮尾舜治氏殖民地には適當なる人物にて一同良長官を得たるを悅び居候北海道も根室まで汽車も通じ函館港より五百哩の鐵道出來申候北見國紋別にも停車場を設け相成り候

最近根室線原野及釧路原野地方に旅行せしに約三週間を費し申候日本の旅行は案外日數相掛り候には驚き入り申候十勝はシユガービート製糖會社資本金二千万円のもの二つも出來本年よりは二十万俵の收獲ある事と相成候成育頗る良好にて製造所建築は米國式を應用し種子も北海道内にてブリーディングする事と御座候昔時苗穗村に在りし製糖會社にして現存すれば決して失敗せざりし事と信じ申候然るに當時はビーツの糖分不足し居りし經營者も適當ならざりし結果製糖事業を臺灣へ移したる次第道廳は千万と存候本道産ビーツの糖分率は過般分析の末十五より十七八パアセント有之昔時は八乃至十二パアセントに過ぎざりし事に御座候本道が製糖地と相成候はゞ聽ては英國地方へ輸出する樣に相成申す可くと存じ候（中略）札幌の人口も既に十万四千人も有之小樽より多數なるも函館の十四万人に比し稍々遜色有之候。

十一月よりは華府に軍備制限及び太平洋極東問題會議を開かれ候由日米關係の協定は最も重大なる義に可有之充分御奮發御努力の程祈り上げ候匆々（ケーワイ生）

年寄殺人鬼
棄兒を捻絞す

高知縣要法寺町中田丑太郎は今年六十二歳、腰は曲つてゐるが非常に獰猛性を帯び其一生は殆んど犯罪で通してゐる。二十四の時賭博の事から人を殺して七年の懲役に處せられたのを振り出しに、明治廿五年竊盜の嫌疑で留置所へ放り込まれたとき看守巡査の劒を奪つて其巡査と同房の男とに斬りつけ巡査を殺した。其罪で同じ留置所へ入れられると此度は同房の男を逃亡させたので無期徒刑に處せられたが卅七年に恩赦を受けて獄を出されたが又直に竊盜を働らいて四年の懲役を喰ひ、大正二年には七年間の懲役を果してそれから六年の間婆婆の風に吹かれたが、廿四の時から卅二年間監獄で暮してきた。昨年一月女の兒を六十円の養育料附で貰つたが二十日間養つたゞけで絞め殺し死體を墓地に埋めた。二月には又嬰兒を五十円の養育料附で引取り是は二十日立たぬ内に絞め殺して自宅の附近に埋めた。同年十一月に看護婦が生んだ兒を百円附で貰つて直ぐ殺した。九月には生後百日の赤兒を五十円附で貰つたが是も大晦日の晩にあやめて了つた。本年一月又も生兒を八十円附で貰ひ二十日目にしめ殺し、何れも是れも潮江村の墓地に埋めて次の貰ひ兒を待つて居た。是で發覺されなかつたならそれこそ世の中は眞つ暗闇なのだが、天は忿怒の雨を降して四月潮江村の墓地から赤ん坊の首と手とが流され出たので村中の騷ぎとなり、警察の活動となり、極惡の丑太郎は遂に召捕られた。

ズーズー會
郷土を同うした情緒の横溢する

秋田、山形、福島、岩手、宮城、青森の六縣に北海道を加へた東北の出身者を以て成るヅーヅー會の秋季懇親會が去る八日土曜日の夜五十八丁目の料亭都に開かれた。

▼本年度の三回目會合で稍々濁つた重々しい郷音を聞くと、來會者の頭裡に先づ第一にオギャアと産聲を揚げてから、無邪氣に飛び廻つた懷かしい故郷の山川が浮むで荒むが異郷生活に淡い温かさの影が翳される樂しい會である。

當番幹事大濤君が達筆の走り書きで出身縣と姓名とを記した紙切れを各自の胸に着けると自己紹介をしなくとも一見舊知の如き感じで色々な話が方々に始まる。宮城縣の姉齒副領事と同縣の榊原女史とが語る傍に福嶋縣の大木氏が青森縣の富森君と談話する。

▼御馳走が濟むと暢々とした氣持に成つて菓物の皮を剝きながら卓上スピーチが始まる。修道會の八文字君が皮切りに東北の鈍重氣分を發揮した氣焰を擧げる。姉齒副領事が手際善く皆んなを安心させるに足る挨拶をして着席すると大木君がメーソンの効能を述べる。書家の渡邊君は在米人の全部が藝術家であつたらばとアーティスト氣分を出すと云つた風に異つた人が各々別々の意見を述べて一縷の暖かい共鳴があるのは結局同郷の好みであらう大溝、瀨川、渡部(民)君等の幹部から會名改稱の動議が出たが

▼大多數でズーズー會の現名を保存する事に決議した。やはり懷かしい國音はどこ迄も嬉しいものに違ひ無い。會費も徵集せず、定期會合するでも無く、唯同郷人が集まつて春秋に一日の清遊か一宵の快談を交換する會ではあるが會則はやはり必要とあつて簡單な規則が通過され、宍戸ドクトル、八文字君、渡邊君が次期の當番幹事に選ばれ、餘興に移る桑原君の鎗錆は例によつて手に入つたもので、それからそれと興は盡きる處を知らぬ。東北名物オイトコサ節を一同で歌つて目出たく散會當夜集まる者三十二名。三浦、榊原の兩女史が滿緑の紅点として光彩を添へて居た。

青年運動家
ジミ坂本君

當市青年會の會員で夏中は同會野球團の遊擊として三十回の競技に優秀の技倆を顯はしていつもファンを喜ばして居たが、今度プリンストンハイへ歸校早々フートボールティームのキャプテインとして大に活動して各所の對校試合に勝利を博してゐる。最近はトレントンのライトウエートの拳闘撰手ダブスキを一回で敲き仆し拳闘家として名聲を博して居る。好漢盛に奮闘すべしだ。

紐育
日本料亭の晝
忙中漢

ポツン／＼と危な氣な三味の音が外へ洩れる。

街樹の葉は黄ばんで、風吹く儘に誘はれてハラ／＼と散る。

『オヤいらつしやいまし』

エスちゃんが大きな眼に笑みを含ませて戸を開けてくれる。

『今お稽古よ』とエスちゃんが唄を中止して振り向く。

エー君が三味を抱いて笑つて居る。

午後の陽は未だ窓に高く、カアテインを透く光りに埃が浮いて見ゐる。

前夜幾組もの客が、騷いで高調した歡樂の名殘りが、室の隅に潛むで居て、悲哀の感を唆る。

『旨く調子が合はないよ、二が未だ高い樣だね』

エー君は誰に言ふとも無く、糸を巻いたり緩めたりして居る。

『サワリが付かないが、恁んなものだらう！』

ツ、ントンシャン……爪彈きが始まる。重い氣分が段々輕くなつて來る。

『春……雨……に……』

エスチャンの粹な聲が、中音の靜けさを辿つて室に流れる。

『ワイさん、運勢を見て上げませう』

エヌちゃんは小聲で春雨を合唱しながら、カアドを切つて居る。

『サア一枚引いて頂戴……』

貴下ハアトのキングよ。いゝわねえ』

カアドが細い白い指で、順序善くテーブルの上に並べられる。

『ソレ、クキンが二つ向合つてるでせう……女が二人貴下を追驅けてるわ……近い中に便りがありますよ……』

化粧をしない頰に、赤味がさしてエヌちゃんは一所懸命である。

三味の調子が急に高まる。エー君とエスちゃんか六段の連彈を始める。

『此處を忘れちやつた……』

とエー君が時々脱線する。

藝者屋町の路次の午後、美いちゃんや喜いちゃんがお遊びをして居る。蜜豆屋の呼聲が聞ゐさうである。

『オヤもう六時よ。私お仕舞ひして來るわ』

エスちゃんは三味を置いて、一寸首を傾ける。

『今度は貴下のを見て上げるわ』とエヌちゃんはエー君と向き合つて、又カアドをいじつて居る。

室内が急に靜かになつたのでワイ君は頰杖をついて、昔し日本で味はつた遊蕩氣分を回想して居る。……あの時分は輕い氣持ちで、遊びに耽溺したものだ。……今はともすると暗い影が心に浮ぶ……。

テーブルの上に並べられた紅白のカアドが入り亂れて、友禪模樣の振袖に見ゐる。向島の屋形船も流れ、祇園の櫻も散る。……リ、ンとベルが鳴る。……都踊の電氣仕掛けは『いやだなあ』と考へる……。

『久ばらく。お機嫌好う』

エスちゃんの[illegible]

讀者のコラム
舞踏の趣味

寂莫の氣分に襲はれ易い秋の宵、殊に遠く漂浪ひの旅に在る吾々に、最も清らかな快感を與へるものはダンスである。

明るいボールルームで美しい氣分の人々に圍まれ、華やかな樂譜に連れて、樂しく一宵を踊りに更かすのは歡びの極みであらねばならぬ。

日米親善などゝ小むづかしい野暮な事は言はずもがなだ。自分達の男女の友をお互ひに紹介して、笑ひさゞめく中に長い夜も短かく過ごせる。

此の土曜日にエンジニーアスビルディングに開かれる青年會の紅葉ボールはダンスの趣味を高調する好機會である。

去年の面白かつた此會合を思ひ出しても、街にある舞踏場などゝは空氣が全然違ふ。軟らかい親しみが場内に溢れる。盛んに參會する樣に諸兄姉に勸める。【提灯持】



◆花野さんと勞人君とへ武市青年會機關雜誌を進呈したい本會まで御住所を御知らせ下さい（楠瀨）◆追分の情緒を思ふ度に僕は『船は出て行く鷗はかへる浪は磯うつ日は暮れる』『濱の松葉を手で搔き寄せて主しが來るかと焚いて待つ』『今宵一夜は緞子の枕あすの出船は浪まくら』と云ふ花越獨特の松前追分を河添のお八重姐さんのいゝ聲で聽きたくなる（米搗男）◆リヴアサイド邊に居たブロと呼ぶ吸血婦の所でヒトさんとかカワさんとかと言はれて居る粹なお方を御存じですか（長耳生）◆誰が何といつたつて紐育同胞の爲めに最も獻身的に社會奉仕の實を體現した武市の親分が歸朝するのだから一番振つた送別會を擧げる必要がある（兄哥）◆ヤンキーが捷つたつてヂャイアントが世界選手になつたつてドーセ紐育が勝つんぢやないかと納り返つてる連中には判るはずが無い（フア、）◆死を考へるはシリアスの事に違ひ無い、新らしく家庭を持てば直ちに保險屋が忙がしくなる、宜しく結婚してシリアスになるべし（新婚生）◆伴さんは伯林の夜がとか巴里の女がとか頻りに歐洲を戀しがつて居るが少し立つたら紐育が好くなるだらう（旅愁）◆去られた妻に未練は無いが生白い男とフザケ散らして居る姿を見れば腹が立つ（良人）

秋色漸く酣にして 紅葉野に満つる頃

紐育同胞は練習艦隊の來航と實業團一行の歡迎に忙殺

帝國 練習艦隊は既報の如く去月廿六日サンデーゴ港を發し本月九日巴奈馬に入り今週土曜日同港解纜コロンに向ふ豫定なり。紐育に於ける歡迎會委員は前週金曜日當地海軍監督事務所代表者と[illegible]行倶樂部に會合し大体の打合せをなし、着々準備を進行せしめつゝあり。昨[illegible]午後[illegible]主延之[illegible]氏と委員長と[illegible]總務[illegible]では日本人會々館に委員會を開きて一般方略を熟議、亦明夜は高見委員長の下に下士卒接伴部委員會を開きて[illegible]の手順を定むる筈なり。宴會委員長田島繁二氏は金曜日に委員會を召集することゝなり居れる故、歡迎準備は來週迄に略ぼ完成する見込なり。而して日本人會主催天長節祝賀會には歡迎會側の希望に依り、將校七十二名、候補生二百卅八名、準士官卅名合計三百三十八名をホテル・アスターに招待する計畫なり。旗艦は八雲と出雲と双互に交迭する由にて紐育入港の際は巡洋艦出雲旗艦たるべく、財務委員長今村幸男氏は財務に關する一切の事務を擔當[illegible]、柏木講演部委員長、勝山接伴部委員長等も協心[illegible]あり。在留同胞中下士卒接待に熱心なる側は豫算に應じ各自協賛の誠意を發揮すべく香西、河添[illegible]外數氏專ら此方面に盡力すといふ。右練習艦隊に[illegible]十一月五日頃澁澤子等の[illegible]善重郎、頭本元貞、[illegible]等八名、日米關係[illegible]を代表して[illegible]接待[illegible]會議に對する要務を帶びて來紐、[illegible]プラザを本部とし[illegible]活動すべしとの報あり、一面團琢磨氏を團長とする英米訪問實業團の一行は廿八日沙港着、卅一日同市發、十一月三日シカゴに入り七日迄滯在中ダ[illegible]の招請にて隨意ダラテイ並にケリー製鐵所視察に赴くべく、七日同地出發八日紐育着十八日迄滯紐の上華盛頓、ピッツバーグ、聖路易、シカゴ、デトロイトを經てバッフアローに到り十二月二日スケネクタデー市に入り、ボストンを經て六日紐育に歸り十三日出帆のアクヰタニア號にて渡英する豫定なるが、十一月廿九日以後一行中アトランタ市商業會議所の招待に依り南部地方を巡遊せむとする人々は一行より分離して聖路易よりダラス、ヒューストン、ニューヲルレアンス各市を經て十二月七日紐育に歸着一行と合することを得べしとのことなり。尚一行の目的は日米兩國實業家の接觸を計り、双互に隔意なき會商を行ふと共に相提携して經濟的發展を[illegible]るに資せむとするにある故、力めて實際を視察研究する方針なり。七日三井着電に依れば團員廿三名と隨員廿八名を合せ五十一名にして紐育滯在中のホテルは不取敢プラザと決定し居るものゝ如く、滯紐中各種の會合あるべきは本紙既報の通りなれ共、古倫比亞大學にてカウンシル・ヲブ・フオーリン・リレーションの希望に依り講演會を催すの内議もあり、モルガン商會のラーモント氏、ヴアンダーリップ氏、キングスレー氏其他日本に關係ある米人實業家操觚者等協力して便宜を與へ、出來得る限り各種の部分的會合を催すべき計畫なりと。

天長節賀莚

時日 十月卅一日午後八時
場所 ホテル・アスター
會費 一人に付金五弗
申込所 紐育日本人會事務所 東卅四丁目百十九番
締切 十月廿五日 但特別卓子を要する向は人員氏名取揃へ御申込相成度候事
服裝 隨意
來賓 帝國海軍練習艦隊乘組將校、准士官、候補生約三百名招待の筈

右天長節祝賀會相催し候間御誘合御來會相成度此段公告致候也

大正十年十月十日

紐育日本人會

特設案内部

ワナメーカー商會の日本人優遇

米國第一のデパートメント・ストアと稱せらるゝ紐育ジョンワナメーカー商會にては日本人の爲めに案内部を特設し、ストウエル夫人之が主任となりハンフレー夫人日本人專門となり都ての購買に便宜を與ふる由にて旅客の如きも同部に至り種々相談すれば各種の提案をもなし商品の撰擇顧問たるべく、親切[丁]寧を旨とし出來得る限りショッピングを愉快ならしむる方針なりといふ。

庭球競技戰進捗

既報の如く日本庭球倶樂部選手權ハンデ付競技會は益々佳境に入り去る日曜日はエー、ビー級共優勝戰に入りエー級に於ては第三回戰に田中氏十一八にて志村氏を破り、鈴江氏十一九にて篠村氏を破りて準優勝戰に進み下半部に於ては淺田氏六一一、六一一にて志賀氏を斃して優勝戰に達し、田中對鈴江氏競技の結果を俟ちつゝあり。ビー級に於て五味、坂口兩氏の優勝試合ある筈なるが今日及び土曜日曜に亘り競技を終了する豫定なり、尚ほ同會にては今夕七時より料亭「都」に於て閉會式を開催すと。

清話會講話開催

矢島楫子女史の後を襲ぎて東京矯風會々頭たる小崎千代子夫人は清話會の依囑に應じ明十三日(木曜)午後八時より西百八丁目美以教會々堂に於て『日本よりの土產』なる題下に一場の講話を試むる由。

歡迎號廣告

本月廿九日發行紐育新報帝國練習艦隊歡迎號は數千葉を增刷致し候に付特別廣告御希望の向は本月十五日迄に御申込相成度此段謹告仕候也

紐育新報社營業部

●筑前同郷人會 筑前出身同郷人は原口陸軍少將の來紐を機とし前週木曜日夜東洋館に於て懇親會を催したり。正賓として原口少將主人側よりは後藤大佐、古市中佐、久原商事の吉田富太郎氏、八千代生命の關伊衛門氏、齒科醫の松嶋高彰氏、三井の香椎純一郎氏、美術家の岡部又太郎氏、福井專賣局參事、森村新井の小關氏、三浦治三郎氏等出席双互に久濶を叙し郷閭の懷舊談に歡を盡し散會せるは十一時頃なりき。

●柳田時計店開店 ヒラデルヒア時計學校卒業以來紐育エンデコットに於て數年間貴金屬商に勤務し居たる柳田實氏は今般華府に於て獨立時計店を開業しジユリー類及びメールオーダー並に修繕等をも取扱ふ由。

●佐藤北三郎氏 京大教授法學博士、滯紐中の處本日渡歐したるが當地在留の京大出身者は同氏の爲めに去る十日夜東洋館に於て懇親會を催したる由

●江口鶴雄氏 東京瓦斯會社員、此程來紐ホテル・ペンに投宿中

●海軍監督所員消息 造兵少佐坪井眞男、同宇都宮俊彦、技師竹内孝一郎、技手向阪五郎の四氏は廿七日紐育出發十一月七日桑港よりの春洋丸にて歸朝する由

●春田石崎二氏 太洋貿易重役春田鐵太郎氏並に反物部主任石崎憲二氏は前週着紐

●高峯博士 メリーウォールドに靜養中なりし處病氣輕快去る土曜日夫人同伴出紐しホテルゴサムに投宿中

●高峯西尾二氏 今夏來歸朝中なりし高峯博士令息孝氏は秘書役西尾虎藏氏と共に去る九日歸紐せり

●久埜茂氏 遞信書記官、去夏來滯紐中なりしが今回視察の爲め約三ヶ月の豫定にて昨十一日カアマニア號にて渡歐

●村井保固氏 森村組總支配役、昨夕五時半中央停車場發十七日桑港出帆の天洋丸にて一時歸朝

●小崎弘道氏 靈南坂教會牧師、千代子夫人同伴最近レーキマハレックに於ける國際宣教師大會に出席目下來紐中

●岡宮半田二氏 多年武市ハイストリートにて旅館業を營み居たる岡宮義一氏は夫人同伴一時歸朝の爲め十一月下旬出發の筈◆紐育にて同じく多年旅館を經營し居たる半田宇一郎氏も家族同伴歸朝の筈にて十一月中旬頃出發の豫定なるが乘船は十二月五日桑港出帆の大洋丸なりと

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

紐育新報

The Japanese Times

VOL. 11, No. 768. SATURDAY, OCTOBER 15, 1921.

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

山東省交渉 支那示威運動

紐育新報

支那の外務總長として華府會議に使ひするべき顏惠慶氏は前號本紙に紹介せし如く山東省還附に關する我が提案を徹頭徹尾拒否の態度に出でゝ、華府會議に於て本案上程の意氣を示し米國も亦協同して本問題に對する調訂の勞を献ずるの氣色を示した。

小幡公使の提出せる山東善後處置案の大綱全文とは、

一、膠州灣租借地並に中立地帶に關する權利はこれを支那に返還す。

二、支那政府若し租借地全部を商埠地と爲さしむとすれば自ら開放を行ひ外人の居住及商工農其他一切の合法的職業の自由を認め且つ外人の既得權利を尊重承認し帝國政府は專管居留地及共同居留地を設置するの案を撤回す支那政府は外人居住貿易の爲め特に速に山東省內に適當の都市を選みて開放を實行すべし右各項開放地の開埠章程は特に支那政府より豫め關係各國と協調制定すべし

三、山東鐵道及附屬鑛山は日支合辦の組織となす。

四、膠州灣租借條約に根據する所の供給者及資本材料に關する各項の優先權は特に之を放棄すべし。

五、山東鐵道延長に對する權利及煙濰鐵道等に對する優先權は將に新銀行團の一部たらしむべし。

六、青島稅關は獨逸時代の制度に比し將に明確に支那關稅制度の一部たらしむべし。

七、租借地範圍內の行政上の官有財產は原則上支那に讓渡すべし但公共營造物維持經營に關しては別に協定を交換すべし。

八、右各項の實行に關する細目及其他事項は別に協定を行ふ可く日支兩國政府は正に速に委員を任命し山東鐵道特別巡警隊の組織は日支間に別に協定を行ふべしと雖再三聲明方針に照し支那政府より巡警隊組織の通告に接するを待て日本政府は撤兵を宣言し鐵道警備の任を巡警隊に移したる後[illegible]

右に對して支那政府は第一項は支那の對獨宣戰に依り租借權は當然喪失せるものなりとて日本の還附主張原則を突離し、第二項に對しては獨逸租借期中の既得權は尊重するが日本の占領期間中に獲得せし權利に承認を與ふるを主張し、第三項には全然反對し、第四項は承認、第五項も大體に亘り承認、第六項も同樣第七項では行政上の官有財產なる字句の撤底を求め却つて日本の即刻還附を要求し、第八項では逆に日本軍の任意撤兵を主張して居る。

我等は支那との親善、支那の發展を衷心より祈る者として還附の主張に或る程度迄の同情を感ずる者であるが、從來帝國の對支政策としては寧ろ意外に感ずる位の讓步を敢てせ今回の提案に對し支那が逆襲的に高飛車の態度に出でしは、支那の爲め痛惜の念に堪へざるものがある、蓋し支那としてはこれに依り米國の援助を得て來る可き華府會議の判決に俟たむとするものであるが、斯の如き主張は却つて支那の國際管理と云ふ支那國民として不名譽至極なる道程たる可きは既に早く華府會議の雰圍氣の示す所であり、亦日本としても、等國の體面上到底米國の調訂には應せざるべく支那はこれに依り益山東省還附の機會を失ふこととなるのである。

極東關係重要電報

華府會議

飽迄軍縮實現努力

日英同盟の廢棄=敢て辭さず

山東問題は支那に再考を求むるも仲裁は依賴せず

【本社東京特電】外交調査會は十日以來前後三回に亘りて協議中なるが信憑すべき筋より確聞する所に依れば帝國全權は華府會議に於て軍縮制限の根本方針決定の爲めこれに抵觸乃至妨害となる可き枝葉問題の上程若くは附議を阻止する決心にて帝國は軍備制限實現の爲め從來踏襲せる主義政策の變更をも敢て辭さず且つこれが爲め會期の延長にも贊成し若し關係諸國にして帝國の態度に共鳴して協同の實を擧げむとせば既成事實特殊國問題除外も亦固辭せず專心軍縮具體化に努力し或は太平洋の門戶開放機會均等を撤回の意向もなきに非らず且つ若し會議の結果日英米三國協同にして有効なる見込みあらば日英同盟の廢棄をも辭さず然して軍縮が基礎としては委任統治地域、支那沿に對する地理的接近地位維持の限度に於て海軍を縮少すべきが帝國は人口、食料、工業原料等の關係上自然天地を必要とするが故に支那に於ける經濟的特殊地位維持乃至了解を列強に求め此の維持限度に於て陸軍を縮少するの方針なるものゝ如し尚ほ帝國政府は支那に對して山東交涉の再考を求めたるも米國大統領に仲裁を依賴するが如き事は万なかる可しと云ふ=十三日發

【聯合通信特電】日本は軍縮會議を成功せしむ可く若し山東問題に關し日支直接交涉失敗せば米大統領の仲裁を依賴すべく一部の風說に依れば日本は華府會議に對する撤底的提議を差控ね時に應して提議するの權利を保留すべしとの說あり伊集院情報局長は濠洲代表の參加は日本の濠洲侵略說を一掃すべき好機會なりと語りしが東京日々新聞は政府の意向として帝國は飽迄軍備縮少を會議の根本とし他は附隨條件なりと認め先づ太平洋及極東の平和を維持するに足る軍備縮少案を提出すべしと報道し憲政會代表望月小太郎氏は太平洋の敵對的防備撤廢を主張し支那開拓に對する日米共同投資を力說したる後若し日本政策にして誤りあらば我等はこれを正すに吝ならずと聲明したり=東京十三日發

【本社東京特電】外交調査會は議事未了の儘本日は閉會したれば明日午後[illegible]び會議を開き山東交涉問題其他の重要なる外交問題[illegible]審議を重ぬる筈なりと=十三日發

主力艦隊の廢棄主張

要塞の防備は無制限こせむ

【タイムス特電】日本海軍は華府會議に於て主力艦隊の編成は攻勢的なりとの見解に基き日英米協同以て建造中の主力艦隊廢棄を主張すべく同時に今後の製艦方針は防禦用としての小艦小砲主義制定を主張すべきが攻勢的艦隊の編成を廢止せば自然要塞防備に力を注ぐの必要なしとの見解に基き各國は要塞防備を無制限に擴張するも差支なしと提唱すべく更に日英米は歐洲大陸諸邦の考量奈何に關らず海軍々備制限を斷行すべしとの決議を提出するに至らむ=倫敦十二日發

原首相兼任發表

【本社東京特電】加藤海相の華府出張不在中は原首相兼任と決定し本日附にて發表さる=十二日發

ス大佐歸米せむ

【本社東京特電】西比利亞鐵道聯合國管理委員長ステヴンス大佐は十四日哈爾賓を發し華府會議に關する要務を帶びて歸米の途に就く可く決定したり=十二日發

陸海軍代表

ホノルル寄港

【聯合通信特電】帝國陸軍代表田中少將海軍代表加藤寬治少將の一行は本日のコレア丸にて寄港、加藤少將は左の如く語れり

我等は軍備縮少を履行すべく協調を唯一の目的として會議に列席すべく本會議の成功は一に各國代表の誠實なる努力に俟たざる可らず、若し一國にして誠意を欠かんか過去に於ける軍備縮少會議の失敗と同樣の失敗を繰返すに至らむ我等は各國代表が我等と同樣に誠意と協調心を抱きて會議に來り茲に徹底的にして實行性ある結果を生むに至るべきを確信す=十二日發

孫逸仙豪語

南方代表主張

【聯合通信特電】南方政府代表孫逸仙氏は日本政府の北京軍閥籠絡を理由として北京政府代表のみ參列する華府會議は到底極東問題を解決する能はず『蓋し北京政府は非立憲的政府にして支那國民を代表するものに非らず故に若し南方代表者を包含せずんば本政府は華府會議の決議を承認する能はす」と云へり=廣東十三日發

英佛伊代表確定

【聯合通信特電】英國首相ロイド・ジョーヂ卿は愛蘭問題に異變なき限り十一月五日出發華府會議へ約六週間に亘りて列席すべく英國皇帝の協贊を經たり=倫敦十三日發

佛國內閣は閣議の結果華府會議代表としてブリアン首相ニ前首相ヴヰヴヰアニ、サーラウ提督、駐米大使ジュセランド氏を任命せり=巴里十三日發

伊太利政府は國際聯盟代表シヤンザー博士、前藏相アルーチニ、メダ及び駐米大使リッチ氏を特使に任命せり=羅馬十三日發

武力外交

ラ氏の排日論

【聯合通信特電】前駐支米國公使にして支那政府顧問たりしポール・ラキンシユ博士は日本の亞細亞政策を非難して曰く

日本は朝鮮を侵略して廿年に及び滿蒙の移住も亦この廿年間に實現し得られたるに關らず彼等は移住を欲せず過去に於て移住せんと努力せしも同地の勞銀低廉なると小商人の競爭は日本人をして發展の機會を與へざりし、左れば日本の希望するものは亞細亞大陸の移住にあらずして單に資源と供給を求めんとするのみ、然れ共日本の產業と取引は決して純然たる產業の取引にあらず常に政治的權力と武力を背景としこれなくんば自ら進むで產業に從事するの覺悟なしと云々=華府十三日發

各代表續々出發

【本社東京特電】澁澤子を團長とする渡米實業團一行、日銀理事深井英吾、正金取締役小田切万壽之助、憲政會代議士望月小太郎、牧師鑞島佳吉氏等は本日の天洋丸にて出發、正使德川家達公、加藤海相の一行は十五日の鹿島丸にて渡米せむ=十三日發

矢島刀自着米す

【聯合通信特電】本年八十九歲の老齡なるに關らず世界平和促進の爲め日本婦人を代表して華府會議に出席すべき矢島楫子刀自は本日無事當地に上陸せり=沙港十三日發

軍縮程度

實行性が第一

米代表會合

華府會議の米國代表たるエリフ、ルート、ロッジ、アンダーウッド及國務卿ヒユーズ氏は本日國務省に於て第一回の準備委員會を開催し協議二時間に及びしが各方面より提出せし外交文書其他の事項を撿閱せし後不取敢米國代表の書記としてベーシル、ミルス氏を任命したるが大統領ハーデング氏は會議期間中常に委員と接觸して指揮すべく軍備縮少に對する大統領の意見は婦人軍備縮少同盟委員たるフリード夫人の質問に對する回答書の形式に依り發表されしが大統領は右の書面に於て現代の軍備を全然徹廢すべしとの議論は到底理想的にして現在の國際關係はこれが實行を許さず故に今回の會議はこれが實行の第一步に踏入る可き程度の縮少を斷行するに過ぎずと聲明して極力理想論を排斥し實行性の實現を力說したり=華府十二日發

比律賓獨立をも討議せむ

【グローブ特電】華府會議に於て比立賓群島の獨立乃至國際共同管理案或ひは議題たるべき形勢あり、日本人側の意見としては日本が太平洋に面する幾多の防備を廢止するの條件の下に米領グアム、布哇及び比立賓に於ける米國の軍備撤廢を要求すべく太平洋の關係諸國として英國、佛蘭西、葡萄牙及和蘭あれど日本は特に比立賓群島を別視し米國にして若し比島の防備を撤廢せばグアム島の防備は自然不必要たるべしと主張し居れり=東京十二日發

濠洲の豫算變更

【合同通信特電】濠洲聯邦海相スミス氏は本年度海軍豫算として三百十八萬磅を要求したるが濠洲は今回の豫算に於て從來の海軍計畫を縮少し巡洋艦二隻、練習船一隻、驅逐艦四隻及潛航艇三隻となしたり=メルボルン十三日發

西班牙造艦方針

【タイムス特電】西班牙內閣は閣議の結果六年計畫の下に快走巡洋艦四隻、驅逐艦六隻、潛水艇廿八隻、砲艦廿隻の精銳擴張を斷行すべく決定せり=倫敦十三日發

孫逸仙氏が北京討入り

夫人も陣頭に

【聯合通信特電】當地の支那南方政府の飛行局主任ゴーウヱン氏に達したる海電によれば南方政府總統孫逸仙氏は六箇師團の軍隊を自ら指揮して北京を征討すべく兵を動かしたるが孫逸仙氏夫人も赤十字軍主任として夫君と共に陣頭に起つ可しと=マニラ十三日發

朝鮮京城の大火

【本社東京特電】朝鮮京城南大門の市城に突然火災あり二百五十戸燈失原因は過失なりと=十三日發

鐵道罷業か

最後通牒發送

【聯合通信特電】數日來當地にて協議中なりし鐵道從業員同盟幹部は目下開催中なる鐵道會社長の會議に對し勞銀低減及勞働狀態改善に關する協議を再び開かずんば來る十月卅日を以て全米鐵道工夫同盟罷工を開始すべしとの最後通牒を發したるが社長側は目下勞銀低減に關し協議中にして多分本年六月の一割二分に對し更に一割の低減を斷行すべく鐵道勞働局に請願せんとしつゝあり今回の罷工通知は右に對する勞働者側の威赫手段に過ぎずと稱せらる=市俄古十四日發

英露通商難

【タイムス特電】英國藏相ホーン卿は議會に於て聲明して曰く英露通商は何等具体的に實現せずこれ蓋し勞農當局が專心宣傳の爲め財政を動かす外飢饉の影響も多く殊に貿易するに足る物資の欠乏に原因する所多し故に對露貿易は今日の場合何等の望みを屬するに足らずと=倫敦十三日發

備考。英政府の對露貿易絕望に對し最近獨逸政府は反つて樂觀說を唱へ居れり。

愛蘭問題行悩み

【聯合通信特電】目下協商中なる英國政府對愛蘭獨立黨との平和談判は開會以來二日に及びたれども未だ何等具体的の決定を見るに至らざれど首相が十一月五日を以て華府會議に出發と決定せしは事件の圓滿なる解決を見るべき前提と信ぜらる=倫敦十四日發

覆面團長の調査

【聯合通信特電】覆面團ク、クルックス、クランの調査會は進涉し本日團長シモンス氏を證人として尋問する所あり がシモンス氏は世人が本團員百万と稱するもその實は約四十万人にして黑人排斥は事實に非らず純然たる愛國主義宣傳の團体なりと辯明し南部よりも北部に會員多き事實を擧げし後本團を攻擊する者は事實の眞相を知らずと稱し尋問中或ひは祈禱し尋問後卒倒する等狂言染みたり=華府十三日發

大本教神殿破壞

【本社東京特電】既報の如く大本敎綾部神殿は當局の手にて破壞すべく右の費用は大本敎幹部より支出することゝなれり=十三日發

失業者示威

【合同通信特電】數千の失業者は昨夜大示威運動を決行し議會より歸途に就かむとする上院議員に投石する外官廳を破壞せむとし六名の死傷者を生じ警官の出動にて鎮壓せり=智利サンジアゴ十四日發

二万人の失業者は本日首相ロイド、ジョージ卿と會見すべく一大示威運動に出で首相官邸に押寄せんとせしも警官出動の結果漸く阻止するを得たるが負傷者數名を出せり=倫敦十三日發

本紙讀者紀念品贈呈

練習艦隊乘組員慰問計畫

本月二十八日を以て入港すべき帝國練習艦隊乘組員諸君に對し本紙愛讀者諸君の名に依り紀念品贈呈の爲め基金募集度候間左記の事項御諒知の上金額の多少に拘らず御贊同被下奮つて御寄附相成度此段及廣告候也

一、紀念品の撰擇購買は本社に御一任の事

二、寄附金締切期を本月二十四日限りとする事

三、領收証は本紙々上にて氏名金額發表を以て之に代ゆる事

四、御送金封筒には『紀念品贈呈掛』と御明記の事

五、紀念品は寄附者の氏名を添附し練習艦隊歡迎會々長を通じて贈呈する事

大正十年十月十五日

紐育新報社

歐洲を一巡して【二】

産業回復に急速なる獨逸と感情一点張の佛國對獨政策

[illegible]家賃は戰前當時よりも値上する事はできない次第であるが食料品衣類等も亦同様の制限を受け麥酒の如き酒精一割と制定し

精肉の使用制限又は最近廢止

したが現今猶不足を告げてゐるものは小麥粉である。而して是とても輸入が容易であるから大體に於て獨逸國民は衣食住に就ての標準を有して居るのである。是等は單にエベルト內閣の將來を卜するに足るべき一部分[illegible]に過ぎないのであるが[illegible]獨逸[illegible]非常な[illegible]を繼續する[illegible]政府も亦是を思想的に徹底せしむる手段として此機會に於て、プ[illegible]が思想の普及に努めて居るが國家統一と云ふ點に於て最も困難を感じつゝあるのはバヴリア等の獨領獨立思想であつて、彼等は口々に吾等は元より帝政の復活を望む者では無いけれど、獨逸の敗北は吾々に種々の教訓を與へ[illegible]將來の國家は

大規模に施政するよりも分離的

に極めて小さい範圍で施政する方が善いと云ふのである。斯うした主張は可なり手強く各方面に宣傳されてゐるのであるが腹の底を割つて見れば聯合國に對する[illegible]共同責任を回避せんとする理由が根本になつて[illegible]も無い。[illegible]猶太人種の勢力擴張[illegible]は一面[illegible]大[illegible]であるのは多く猶太人であるとの非難の聲もあるのは現に排斥されつゝあるプロ[illegible]思想が此隙に乘じて頭を擡げやうとする傾向がある。其一例として擧ぐるに足るものはニーチエの思想を變色した樣なエ[illegible]トマンの力の道德即ちデユ モーラル デル クラフト である。一部の國民は是を經典の如く尊重し其勢力仲々侮る可らざるものがある。力の道德は教へて言ふ、神は力である。力の道德は教へて言ふ、吾々は此力を利用して感情を司配しなければならぬ。勞働を重んじなければならぬ。

勞働に依つて力を增し質素を旨

とし、身を潔白にし、飲食に耽らず、色慾を慎しめ。獨逸國民を指導するものは唯力である。力は窮極の道德である。と主張するのである。此信條がどれ程獨逸國民を指導してゆくであらうか、斯る力の哲學が獨逸將來の爲に有益であるか容易に判斷は下せぬが、獨逸國民が今や努めて勞働を重んじ貧苦に甘んじて居る點は確かに感服に値する然らば獨逸國民の聯合國に對する復讐の念はどうであるか、是も亦現下の混沌たる狀態から何とも判斷しかねる點も多いが其非戰論者たると猶太人たると官僚たるとを問はず戰敗の苦痛を知る者が一齊に佛蘭西に對して燃ゆるが如き復讐の念を抱いて居るのは事實である。試にケルン其他の聯合軍の警備地帶に足を踏み入れんか、毎朝毎夕彼等敵國軍隊の國旗に對する禮式の行はるゝ時

道を行く獨逸人は誰一人として

苦笑せざる者無く、誰一人として此敵國の旗を仰がむとする者は無い。是は極めて自然の然らしむる處であるが、更に奇怪なる話は獨逸の武裝解除である。即ち或獨人の語る處に依ると休戰條約締結當時エベルト政府は極めて巧妙なる手段を以て國民に武器の隱蔽を命じたので聯合國も何等手の下し樣も無く濟んで居ると云ふ。私が一夜或るカフヱで逢つた一獨逸人は酒に醉つた上こんな事を言つた『君達は吾々に何等の戰ふべき武器は無いと言ふのか、其は誠に結構であるが、吾々こて馬鹿では無い、あれだけの敵國を向ふへ廻したればこそ戰に負けたのであるが

佛國だけならば今でも十日間內

に立派に巴里を占領するだけの力を持つて居る』と斯く豪語した彼は突然床下から新しい銃を一挺取出して見せた。そして言ふ『獨逸國民は誰一人として武器を隱してゐない者は無いのだ』と。第二の奇怪なる說は獨逸銀行の準備資金であつて、戰爭中國外に流出せざる準備金は今猶ほ何處かに隱されてゐると云ふのである。其證左の一として考量に値するのは現在失業者は政府から毎月五百馬克の補助を與へらるゝに拘らず其よりも格安な勞働に甘んじ、過去數個月の建築勞働界は戰前のそれよりも盛んとなり從つて建築數も多いと云ふのである。是には何かの魂膽が無くてはならない。何人か、資金を援けてゐるに相違無い。他の產業はともかくとして

建築物に努力する半面には何等

かの理由が無ければならない、と云ふのである。上記の二個の風說は俄かに信じ難い點も少く無いが昨今獨逸の言論界に於ては親英論者が俄に勢力を占めて居る一事に對照して寸評があり、さうに考へられる點が少く無い。蓋し伊太利と結び波蘭を手先きとする佛蘭西の大陸勢力擴張は英國の歐洲に對する位置に多大の危險を感ぜしむるからである

前國務卿 ノックス逝く

前國務卿にして現に共和黨領袖の一人たるフイランダア チエース ノックス氏は本日午後六時廿五分自宅の圖書室に於て卒中のため逝去した。上下兩院は不取敢弔意を表して明日の議會を休會すべく決議した＝華府十二日

滿鐵中立を提議した彼れ 頭腦明晰の人

ノックス氏は去月十六日渡歐して先づ英國へ赴き暫く靜養の上佛國に赴き、夫人同伴の上歸米したのは去る十日の事で、十二日に初めて議會へ出席して終日事務を執り、其日の夕方は秘書と自動車を驅つて郊外を散策した後當夜觀劇の切符を求め圖書室で夕飯に行く仕度をしてゐる中に突然卒中で倒れたのである生前氏と交りの深かつた某氏は語る樣『氏は千八百五十三年五月六日ペンシルヴァニア州のブロンスヴィルに生れた人で千八百七十二年ピリアンスのユーニヤンカレージを卒業後法律を專攻し、三年後ペン州の副郡檢事となり法曹界に名聲を博したが氏の名が

全米國民に知られたのは千九百

一年マツキンレー大統領時代に一躍合衆國檢事總長に任命された當時に始まり、就任匆々全米に亘るトラスト撿擧を敢てして現在の勞働省及組合局設立の動機となつたのであるが、パナマ運河の建設にも巴里に於ける氏の活動が大なる貢獻となつてゐる。更にタフト大統領時代に於て國務卿の椅子に就いた氏は對外貿易の發展に努力し所謂弗外交なる言葉は氏の編出した仕事であつて、吾等日本人に最も氏の名の記憶されて居るのは滿洲鐵道中立の提議である。此提議は日露兩國の强硬なる反對で失敗に終つたが、今日に至つて支那の共同借欵團成立し支那共同管理說まで傳へらるゝに至つたのは其源がノックス氏にあると稱するも敢て過言で無い。更に氏が日本と因緣淺からざるは

先帝御崩御の節 米國政府を代表

して參列したこともある、其後共和黨上院議員として議場の人となつた、同氏は內外問題に種々目覺しい活動振を示してゐたが就中華々しかつたのは維爾遜氏が巴里に於て平和談判に從事しつゝある際早くも國際聯盟と平和條約の分離を主張した、然るに現講和條約の成立を見るに至るや氏は條約批准反對の闘將として幾多の保留案を提出し、ハアデンク大統領の就任と共に最近議會を通過せし米獨單獨講和案の決議を起草した人である。共和黨大會の節若し同氏とジヨンソン氏が妥協したならば氏は今頃白堊館の人となつて居たのである』云々

綿花輸出高 日本へ增加す

紐育ヘラルド紙十三日の所報に依れば八月一日以來今日に至る日本への米棉輸出高は著敷增進して斯界の注目を惹ひて居ると即ち本年度の日本への輸出米棉は廿二万七千五百四十七梱、印度棉廿八万九千梱合計五十一万六千五百四十七梱で昨年度の三万九千百五十五梱に比較して斯く增加を來したのは日本機業の發達と印度に於ける英國織物非買同盟に原因する處が多いと云つて居る。因みに過去六個年（自一九一五年至一九二〇年）の米棉對日輸出高は左の如きものである。

四三三、〇〇〇梱
四九八、〇〇〇
四六九、〇〇〇
六〇四、〇〇〇
七七六、〇〇〇
八八〇、〇〇〇

本社東京特電（日本電報通信社發）

京阪の糖價

廿七円見當を維持

砂糖業者は精糖賣止めに由る市價吊下げ策を見合せ廿七円見當維持と決定せり。尚ほ今日の相場は次の如し。

東京精糖　二十七円見當
同　分蜜現物　十九円八十錢
大阪精糖　二十六円
同　分蜜現物　十九円五十錢
十三日

日石寶田配當率

日本石油會社は四割五分、寶田石油會社は四割を配當す　十三日

電氣局長の辭職

東京市電氣局長井上敬次郎氏は遂に辭表を出し、後任者には長尾半平氏の呼聲最も高し　十二日

高田愼藏氏重態

同氏の肺患重態となり今日大磯より歸京す　十二日

石炭礦業聯合會

全國石炭礦業聯合會の組織成り會長に麻生太吉、副會長に松本健次郎、鬪球磨、木村久壽彌太の諸氏擧げられ顧問、理事等には三井、三菱、古河礦山會社北海道炭礦會社等より選出さるべし　十二日

地方銀行の合併

青森、山形、鳥取、島根諸縣の各農工銀行は勸業銀行に合併を交涉中なり　十二日

現代的色彩の教團
新たに日本に現はれて宣傳　海軍に緣故の教主渡邊薰美

すさまじき闇の世から。世を暴露して垂れ籠め、闇の戸張りは閉はし、重と張り、悩ましく二重と垂れ、三重と包むで、世はさながら如き暗夜。闇に映るは[illegible]の闇より外に何物も無い。[illegible]縦横上下、一切闇[illegible]』

斯う叫んで奮つた教團が日本に顯はれた。大本教の裁判沙汰が其狂氣じみた眞相を曝露してる折柄だけに、此の教を一種の皮肉な好奇心を以て振り返る人が多い。主宰者は渡邊薫美と云ふ人物で、最近まで横須賀に『靈智學講堂』と云ふ大看板を掲げ、多數の信者連から神様と崇められ、堂々たる大名式の生活をして居た。此の神様も他の教役者同様、世に知られるまでは一通りの苦勞はして居る。

▼生れは靜岡縣で 當年二十三歳の▽若い神様である。神様自ら稱する處に據ると、中學を卒業してから社會行脚を志し、郷里を飛び出して横須賀海軍工廠の職工となつた。後徴兵に應じ、無事出營してから東京の或る博徒の親分の食客となつてる中に博徒氣分に感化され『博徒の家には眞の人間性の躍起がある』などと大に讃美して居たが、其の中に女子師範出の美人と結婚して海軍の筆生となり、終に

▼靈智學講堂の看 板を掲げ、教義▽宣傳を始めた。信者の中には岡田前警視總監や海軍の大佐連も居る。然らば彼の説く靈智教とは何んな者かと云ふに『三寸の莖、一枝の花も、光を籠めて野邊に咲く。あゝ人よ、美くしき花よ、のだ花と散るで無い。先づ自己を救へ、そして衆生を救へ、實を結んで散る一切を救へ、主觀よりせる實在、生命よりせる生命なるもの、久遠よりせる久遠なるもの、

▼心よりせる靈法 なるもの、靈智▽よりせる靈智なるもの、此の美の前には、矛盾せる世の時間的道徳も空間的財貨も跪拜せざるを得ぬ』と哲學と宗教と詩とを捏ね混ぜた様な「靈智の光」と題する宣言書を出して居る。渡邊は信者から神様大聖師様と奉られ、自らは大靈道人と稱して居たが、去月中旬彼は門下に對して『愈々靈智學を提げて世に起つ時が來た。自分は社會改造の脚本を書くから

▼諸君は役者にな れ。世は滔々と▽して五慾六塵の暗に迷ふてゐる。是を救ふのが吾等の務めだ』と宣言して神戸方面に潜行し、今や專心脚本を書いて居ると云ふ。門下の一人は『講學の時代は過ぎた。今は實行の時代である。同志の芝居は其の序幕である。同志の中には既に我慾にのみ奔る我が實業界を廓清すべく一種の實業會社を拵へて活動する準備ができて居る。資本金三十万円の

▼天華洋行と云ふ のが是れである▽が、まだ〳〵私等の理想は色々な形に成つて社會に現はれる』と力んで居る。それで天華洋行なるものは本店を東京日本橋區北槇町に置き、貴族院議員岡田文治氏が總指揮官で、支店は大阪、上海を初め全國各主要の都市に置いてある。營業としては姫路市外の製靴工場に放資して各種の靴を比較的安價に供給して居る。尚ほ上海航路に貨物船數隻を浮べ、微々たる

▼一商社〻大膽に も日本郵船會社▽に挑戰した。是がため郵船よ主なる荷主に宛て『上海及び揚子江沿岸の航路に對しては、郵船、三菱、日清の三社協定契約が大正七年以來行はれ、此航路の運賃には特に一割の割戻金制度が實施されて居るが、荷主が若し協定社外の船に積荷したときは此拂戻金を取消すと同時に今後積荷の申込みに應せず、且つ支那外の他の航路にも積荷を謝絶するかも知れない』と云ふ

▼通牒を發して荷 主を脅やかして▽居るが、上海行貨物運賃を比較すると、三社協定側では噸八円七十五錢なるに對し、天華洋行では六円五十錢にまだ其上に通關、倉出、艀船積込等の面倒を一切してくれるので頗る便宜である。然しこれでは一船往復で一噸に五十錢乃至一円の純損をしてゐる。天華洋行の社會奉仕が大會社の鐵壁を突破して『靈智の光』能く海運及び貿易業者間の前途を照し、舊套を打破して暴利を貪る連中の魂を救ひ得るや否や………。

紐育に梅幸
日本劇を紹介

日米親善を計る意味に於て澁澤子爵や帝劇の山本專務及び紐育ウォールド記者などの肝煎りで

□帝劇 の尾上梅幸を始め音羽屋一門で一座を造り三ケ月の豫定で渡米すると話が進むでゐると、此處に至つた經緯を聞くと、何でも昨年來朝したヴァンダーリップ氏一行が滯在中日本の文化を直接米人に知らしめ、以て日米親善の實を擧げるにはどうしても日本の

□藝術 を紹介する方が得策だといふ話が持ち上つたとがある。其後此話がヴァンダーリップ氏の歸國と同時に殆ど立消わとなつてゐたが、最近に至り突然紐育ウォールド記者某の名を以て日米親善の意味に於て日本の演劇を米人に直接紹介し度い、營業ではなく全く

□日本 の文化紹介にあるのだから之を招聘する費用は有志の寄附を以て充當したい、依つて之に關する一切の費用及び獻立てを知らして呉れといふ手紙が澁澤子の處へ來た、そこで同氏は帝劇の山本專務に之が調査方を依囑したので同氏は直に尾上

□梅幸 に當り算盤をとつて見ることにした、梅幸からも先方の話次第では行つても宜しいと内諾を得たので其藝題を『土蜘蛛』『紅葉狩』『鎌倉三代記』等を演じることにし、之に要する衣裳、大道具、小道具、床山、囃方及び俳優に要する實費丈で廿五万圓はかゝる、それも旅費滯在中の費用は

□別に してゞある、若し行くとすれば尠くも三ケ月は要するから、旅費、滯在費用を見積ると實費丈でも五万圓は當てねばならぬ。さうすると都合實費三十万圓を要するので、之が明細書及び藝題、衣裳、脚本等を携へて偶々帝劇から歐米視察を命ぜられた二宮氏に交渉させることに話は進むでゐたが

□今回 幸ひ太平洋會議の爲め渡米する澁澤子が此十日横濱發の天洋丸で出發するので二宮氏も是に同伴し、兩者で先方の當時者と交渉して事を決めることになつてゐるから、案外容易く運ぶだらうと期待され、梅幸一座は内々渡米の準備をしてゐるさうな。其顏振は澤村宗十郎、同宗之助、守田勘彌、市川猿之助邊りが參加する模様らしい。

紐育

人形燈の野球
忙中漢

一鬨の聲が渦を卷いて、高い天井に反響すると、唸りを生じて遠雷の悽さを傳へる。

マディソン スクエーア ガアデンの宏壯な屋内に、四万人の歡聲が籠もる。

正面のボオドに、紅白の人形が動き、電球が左右に飛ぶ。ボオドはポーロ グラウンドのダイアモンドで、紅人がヤンキー、白人がジアイアントであり、電球は飛球を表象して、觀衆注視の的となる。

遙かに此ボオドを眺めて、球の方向、人形の走り方に注意して居ると、ウワツ〳〵と聴いて居た一團の聲が個々に別れて耳朶を掠める。

ヤンキー應援の聲と、ジアイアントを高唱する聲とが入り乱れてゐる。

模形ダイアモンドの兩側に、バッテイング オーダアの掲示がある。ピップの名前の處に灯が点く。紅人形ピップがプレートに進む。

『ヒット イット、〳〵』と應援の聲が方々から起る。人形が足をブル〳〵と震はせる。

電燈の球が、白人形の投手ダグラスを離れて本壘へ急進するリ、ゝンとベルが鳴ると同時に、球は三壘を越して左翼へ飛ぶ。ベルは安打の相圖である。

『アタ ボーイ、〳〵』とヤンキーのファンが夢中になる。紅人形のピップは二壘の側で動いて居る。コーチャアの人形が手を揚げ足を振る。

紅いワアドが犧牲打でピップ三壘に進む。犧牲打の電球は白人形遊撃フリッシに渡り、一壘ケリーに移ると、ワアドの紅人形がパッと消ゐる。

觀衆は益々熱中して來る。皆んなの腦中には明かにポーログラウンドが反映してゐる。此處が劇場の屋内である事を忘れてゐる。

紅人マクナリーが起つ。三壘のピッフが動く。『ナイス シングル リング ザ ベル』と騒ぐ。騒ぎ甲斐が有つて見事な一壘打を右翼へ飛ばし、ピップ生還する。

恁うして世界野球競技七回戰の最初の一点をヤンキーが得たのである。

ポーログラウンドの鬨聲と、此のガアデンの鬨聲の起る時間の差は十秒とはあるまい。

對戰中に電球が投手より捕手へ眞直に進むと、ストライキとメガフォーンで呼びあげる。横に逸れてフハリと飛ぶとボールと叫ぶ。急速に飛んで捕手の前でクル〳〵廻るとストライキアウトである。

ランナアがアウトになつて消ね失せても、觀衆の頭にはスゴ〳〵と歸つて行く。呪みのプレーヤアの顏が腦裡に彷彿する。

此競技中ヤンキーの二壘ワアドが二度失策し、二對一でジアイアントの勝になつたが、得点毎にジアイアントのファンが揚げる喚聲は海嘯の唸りをなし、無心の人形撰手燈はファンの喜怒哀樂を反照して明滅する。

野球戰終了
ジアイアント勝つ

當市ポーロ グラウンドで去五日から開始され滿都の人氣を集めてゐたナショナル リーグとアメリカン リーグとの野球優勝撰手競技は八回戰の内五對三でジアイアントの勝利に歸したが此八回戰の數字上の結果は次の様なものであつた。

入場者總計	二九六、八七六人
總收入	九〇〇、二三三弗
分配内譯	
撰手	二九二、五二二、三三
倶樂部	四七二、六七五、七二
幹部	一三五、〇三四、九五



佛國の旗を胸に着けてケーンを持つた可愛らしい美人と相携へてブロードウエーを浮れ歩いて居た眼鏡の日本人は誰だ、燒けるぞ〳〵（傍觀者）◆僕の妻はなか〳〵器用だよ、自分で着物を縫つてるがデザインが氣に入つたよ、あれはアアツのアイディアがあるからねオホン（新婚）◆近頃多くの下宿屋に青年諸君を見掛けるが其言に曰く行く先々の女將で口論して出るとの話、然し使ふ人と使はれる者とは幾分か異なる点がある、青年には海員が多いが水上も陸上も同一の心を以て働くべし眞面目の人々が困る、注意してくれ給へ（讀者）◆練習艦隊が近く來航する盛に歡迎すべし然しお祭り騒ぎはいゝ加減にして何か頭腦に印する土産の得らるゝ様に歡迎委員諸君の努力を仰ぐ（舊水兵）◆「ズーズー會」と音に於し好一對をしてるのは「書彫會」だ。聞けば最近のズーズー會に改名の動議が二三の百姓から持出されたが大多數で否決されて舊名が保存されてるそうだ、さすがに紐育に住んでるだけあつて物の分つた人が多い。書彫會でもさうだ、どうもサウンドが悪い世間への響きも善くあるまい、更へたらどうかとの相談がラストの會合に持ち上げられたが、是も決局元稱持續と云ふ事にされたのださうだ。亦面白いアネクドーツの好一對だ（鶯鳥）

紐育新報

大正十年十月十五日（土曜日）［四］　第七百六十八號

艦隊歡迎 讀者寄附募集

帝國練習艦隊歡迎の微意を表する爲め本紙は愛讀者諸君より寄附金を募集し乘組員に紀念品を贈呈するの計畫を樹て（第一面參照）たるが本社同人は卒先して左記の寄附をなし該計畫を開知したる愛讀者の寄附金二口を受領したり。其金額氏名左の如し

金五十弗　新報社同人
金五弗　岡宮義一
金五弗　名阪佐市
合計　金六十弗

理事例會 各委員會報告 理事補缺選擧

紐育日本人會理事例會は去る十一日午後八時より同會々館に於て開催したり。出席理事廿名副會長地主延之助氏議長席に着き、角田書記長指名点呼を行ひ次で前回議事朗讀、會務報告を了り、會計兒玉嘉四郎氏より會計報告をなし、二三の質問提議あり、帝國練習艦隊歡迎に關する報告ありて各委員會の報告に移る。先づ舟遊會々計報告あり、總計約二千九百弗を要し不足額精算報告は主任者たる香西理事より追て報告をなすに決し、次に會館設置委員長廣瀨猛雄氏より同委員會の經過を報告し、全會員應募主義に依り着々運動を開始したる結果、現在の計畫にて每月約五百弗を募集し得べき見込にて尙ほ繼續的に活動すべしと述べ、それより勞働委員長牛窪第二郎氏の報告あり、勞働問題研究の爲めフリーフォーラムを開催するの件、同胞海員問題調査の件等を決議したるも未だに結果を報告するの運びに至らざる次第を述べ、社會委員長關根五男兒氏は同委員會の經過を大要左の四点に別ちて報告せり。

一、同胞啓發の必要上件の講演をなすこと
二、不良なる書籍販賣店に對し警告を發し風紀廓淸の第一歩とすること
三、十一月中旬委員總會を開き今後の計畫を審議すること
四、會館設置委員會と聯絡して十一月下旬婦人を中心とする□□會を催すこと

最後に公務委員長久米又藏氏は同委員會の經過を簡明に報告し渡□妻女呼寄に關し、幣原モーリス協約の一端を說明し、呼寄不可能の條項あらむを憂ひ、適當の方法を以て駐米大使迄日本人會の希望を通じ置くこと、華盛頓會議の重大なるに鑑み華府より適當の人物を招聘して講演會を催し、在留同胞をして據る處を知らしむべしとて委員會の報告を試み理事會の承認を得たり

閉會に先ち理事家永豊吉、中瀨精一、森本利三郎三氏の補缺選擧を行ひたるに左の三氏當選散會せるは十時半なりき。

柏木秀茂、井上熊三郎、勝山勝司、

實業團彙報

既報の如く英米訪問實業團一行中團長團琢磨氏は三井物產重役南條金雄氏及び隨員と共に本月廿二日橫濱出帆のエムプレス オブ ロシア號に便乘、晚香坡を經由して鹿島丸に搭乘する一行と合するに決したる旨當地三井支店に入電あり、デトロイト商業會議所よりも一行の來否を照會し來り、高峯博士も亦パークデヴキスに案內せむことを提案し日本協會側にては去る十日執行委員會を開きて熟議の結果ジュリアン・ストリート氏、ヲスボーン氏、今村幸男氏バアチャード氏並にマクタイヤー氏を特別委員に選任して歡迎の方法を定むることとなりたる由にて沙港上陸の際は華盛頓ホテルを本部とすべく、同地出發の際はシカゴ、ミルウォーキ線にて特別列車を用意することに打合を了したり紐育にては熊崎總領事、小林正直氏の斡旋に依りホテル・プラザに於て一行廿三人隨員廿八人を容るべき設備をなすに決す。

寫眞同好會

寫眞映畫趣味家を以てなる同會にては十一月第一第二兩週を期し日本俱樂部に於て會員一同の秋季作品展覽會を開催すべきが今回は時恰ら練習艦隊來航に際し居れば長途航海をなせる候補生等の旅情を慰むる一法ともなるべきに依り、會員以外一般同趣味家の作品出展を希望し居り、當番幹事富森氏より左記諸項に依る出品勸誘狀を發したり

一、題材　宿題　第五街及び雜題　其他の作品
二、サイズ其他　何等制限なし
三、締切期日　十月二十九日

尙ほ同會員は右展覽會開催並に審査其他の件に付去る十四日夜都にて打合會を開きたり。

日庭閉會晚餐會

日本庭球俱樂部今季閉會式は去る十二日夜料亭都に於て開催出席會員約廿五名、副幹事篠村崇夫氏會務及び會計の報告をなし、來年度の希望を陳べ而して次年度新役員として幹事に森村組の田中良作氏、副幹事同富田氏、會計に住友銀行の淺田氏を推し、此外若干名のゲーム委員を撰び、歡談盛況裡に散會せり尙ほコートは天候の許す限り使用し得べしと。

女子青年會開校

百廿四丁目及びレノックス街角に於けるハーレム女子青年會にては毎月曜並に水曜午後七時より八時半迄は初學者の爲めに八時半より十時迄は後期生の爲めに英語其他の教授を開始し火木兩曜日午後三時より四時半迄の間も同じく教授をなすべく詳細は電話にて教育主任ダイソン女史に照會するか說明小冊子を要求すべしとのことなり。

●定期講演會　武市基督教青年會にては栗原久雄氏を聘し毎日曜午後八時より英語聖書の研究をなすべく明夜は『無窮を求めて』の題下に一場の講演ある筈なりと。

●修道會定期總會　十月廿二日（土曜）午後八時より定期總會を開催する由にて提出の議題あらば十七日迄に幹事に申出られ度しと。

●武市青年會茶話會　會員奥坊百一氏本日出發歸朝の爲め去る九日同會々館に於て送別茶話會を催したるに多數の出席者あり盛況を呈したりと。

●高峯事務所晚餐會　三共支店長野田松三郎氏の送別と博士令息孝氏、西尾秘書の歸紐歡迎を兼ね去る十三日々本俱樂部に於て晚餐會を催したり。

●香西商店新電話番號　本月一日ブロードウェー一二六五四番に移轉、去る十二日開店せる香西商店新電話番號はリヴアーサイド三五一四なりと。

●吉居醫師結婚　ドクトル吉居悅彌氏は女子大學出身の才媛鈴木譽志枝孃と婚約を結び居たりしが本月十日華燭の典を擧げたり。

●賓吉敏郎氏　賓吉軍醫總監令息海軍大尉、近々出發渡英

●三津木陸軍中佐　滯紐中の處三木技師と共に十九日渡歐

●竹村良克氏　正金紐育支店副支配人、夫人同伴來週月曜頃着任の由

●紙屋傳一氏　東瀛社員、橫濱本社に轉任、去る八日出發歸朝

●內藤勝造氏　東京中央郵便局長、最近着紐ホテル・モントレイに投宿十一月上旬渡歐

●上島五十郎氏　旭人造絹糸會社取締役、最近來紐近日渡歐

●小林澁田二氏　東洋電業株式會社取締役小林勝三郎氏、同社技師澁田市郎氏は十二日着紐不日渡歐

●竹崎友吉氏　去る十日歐洲より寄紐不日出發歸朝

●五島駿吉氏　遞信局書記官內藤郵便局長と同伴滯紐中

●道面豊信氏　味之素鈴木商店紐育支配人、十日商務を帶び約二ヶ月の豫定にて西部旅行中

●古谷竹之助氏　興東貿易專務取締役、去る十三日橫濱出帆の春洋丸にて桑港經由十一月初旬着紐十二月中旬頃渡歐の豫定

日曜說教

▲第一美以教會　題『平和の價値』　加藤牧師
聖書講解　七時半　山本牧師
▲紐育日本人教會　題『基督の變貌』　清水牧師

天長節賀莚

時日　十月卅一日午後八時
場所　ホテル・アスター
會費　一人に付金五弗
申込所　紐育日本人會事務所　東卅四丁目百十九番
締切　十月廿五日　但特別卓子を要する向は人員氏名取揃へ御申込相成度候事
服裝　隨意
來賓　帝國練習艦隊乘組將校、准士官、候補生約三百名招待の筈

右天長節祝賀會相催し候間御誘合御來會相成度此段公告致候也

大正十年十月十日

紐育日本人會

急告

謹啓　時下益々御清適奉賀上候、陳者本組合定期總會を兼ね同業者の秋季懇親會相催度候間左記の事項御諒知の上日本雜貨小賣及び玉屋經營の諸君は組合員たると否とを問はず奮って御出席被成度此段得貴意候也

一、會場　西九十七丁目一七　河添
一、時日　十月二十日午後七時
一、會費　一人に付金四弗
一、申込所　河添又は東百廿五丁目廿四番橫濱商店

右は寓居不明の向も有之時日も切迫候に付以紙上御案內申上候次第、万障御差繰御來會相成度特に申添候　以上

紐育日本雜貨小賣商組合

歡迎號廣告

本月廿九日發行紐育新報帝國練習艦隊歡迎號は數千葉を增刷致し候に付特別廣告御希望の向は本月十五日迄に御申込相成度此段謹告仕候也

紐育新報社營業部





...ublished and distributed under permit ... authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11. No. 769. WEDNESDAY, OCTOBER 19, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 ... Ave., New York City
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, 5c a copy, $... per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

大連會議の前途と我當局

曩に露國代表ユーリン氏の會[illegible]說に依り[illegible]られた我が當局と西比利亞極東政府の所謂大連會議は本日接手せし本社東京特電に依れば再開は[illegible]前途は尚ほ混沌たり[illegible]と云ふ。

今回の大連會議なるものは談判の相手か未だ帝國及列強の承認を得ざる齋多政府なる上ユーリン氏は談判の決定事項に關し一々[illegible]の承諾を仰がざる可らざること、齋多政府として[illegible]は莫斯科政府の命令を仰がなくては[illegible]我が松島代表もユーリン氏と同樣重要なる事項に就ては一々外務省の訓令を求め外務省は更らに外交調査會の承認を經るのであるから、四重五重の外交手續で斯く談判は遷延せしめた所以であると信ずる。

今回の大連會議なるものは西比利亞の通商利權問題に關係深く從つて帝國としては最も愼重なる態度を取らざる可らざるは勿論であるが、更らに我等國民として本會議を無意味に看過し能はざるは談判の向背が我が西比利亞駐屯軍に關係深きが爲めである、ユーリン氏が曩に突然脫退の意を示したるは齋多政府が本協約の成立後日本軍は四十日以内に撤退を斷行すべしと主張するに對し、我が當局は西比利亞の政情鎮定を待つて任意に撤兵すると主張し玆に何等の妥協點を見出し能はぬ、聞くに齋多政府の主張する所のものは日本の「政情鎮定」なる要求か頗る不徹底にして現在西比利亞には齋多と浦鹽の兩政府對立し前者は莫斯古勞農政府の政策を繼承し後者は幾分帝政派の色彩を帶びし假政府にして同政府の生存は單に日本軍の駐屯によりて僅かに其の力を發輝して居るのであるから、齋多政府としては西比利亞の政情を統一すると云ふ目的の下には日本軍の撤兵を唯一の條件としなければならない。

然かしながら我等は齋多政府の主張に待つ迄もなく我が駐屯軍の撤兵と云ふことに就ては自ら顧る所がなければならぬ假りに政府の主張する如く西比利亞の政情鎮定を機會として撤兵するにしても、この政情鎮定が果して十年の後であるか廿年の後であるかは判るものでもなく、この漠然たる政情の推移を當にして數千万圓の國費を支出し我等の血肺を西比利亞の風雨に晒すと云ふことは甚だ不合理なる主張である、殊に況んや華府會議を眼前に控ねし西比利亞問題に兎もすれば不名譽なる日本の野心を宣傳せむとする者多き場合に際し、政府が斯る不合理なる軍閥の主張に籠絡され國家の利益を度外視しつゝあるを見、來る可き華府會議に於ける帝國の位置に想倒し寒心に堪わざるものがある、大連會議の前途混沌と云ふ簡單なる本社東京特電に向つて我等が深甚なる意義を感ずる所以である。

大隈侯重態
本社東京特電

大隈重信侯は腎臟病の爲めに衰弱甚だしく食慾も減退して餘病併發の恐れあり侯爵家にては專門醫を招きて非常に警戒を加へ居れり＝十七日發

華府會議
我が特使一行出發
日本晴れの空を飛行機に送られ＝米國へ
我國は極東の特殊位置を維持して軍備縮少を主張

【聯合通信社發】華府會議に出席すべき正使德川家達公、加藤海相の一行は本日横濱出帆の鹿島丸にて米國へ出發の途に就けり、この日空晴れ數臺の飛行機は船の上空を飛翔して一行の首途を祝福したるが東京横濱間の臨時列車は一行の見送人を滿載し岸壁の群集は横濱市未曾有の人出なりしが内田外相及外交團は一行と堅き握手を交換したり、内田外相は本通信員に對し「この日本晴れを以て華府會議の空氣を幸福ならしめよ」と語れり、新聞紙の報道する所に依れば政府は外交調査會の承認を經たる代表への訓令を與へたるが右の寫書は米國大使に對しても交附したりと云ふ＝十五日發

【本社東京特電】海軍軍備制限に對する日本の計畫は現在の日英米三國に於ける軍艦建造計畫を幾分延長して國防費の輕減を謀かり延長期限終了後日英米の軍艦建造比率を基礎として制限實行を期するにあり＝十七日發

【聯合通信社發】朝日新聞は政府が外交調査會の承認を經し華府會議代表の訓令内容を報じて曰く世界平和の確立は帝國政府の衷心より希望する所にして、これ華府會議に賛同の意を表せる所以なるが代表は帝國政府が原則として國防上に必要なる最低率の武力維持の希望を明白に證明すべく軍備の標準は斷じて他の外國を假想の敵とせず純然たる國防の見地を以てし日本の地理的位置を考量す想ふに過去數箇年に亘る軍備費の增加は各國の國際關係が備費の低減實行を許さず故に國際關係にしてこの種の困難を除去して適當なる國防標準を樹立せば帝國は喜むで列強と軍備制限を協約するに吝ならず代表は帝國が軍費低減に對する眞率と誠意を明白たらしむべく努力し陸軍も亦在外同胞の生命と財産を保護するに足る最低率の必要に止むるを期し若し近接せる國家との關係にして良好なる基礎を樹立せば帝國はこれが限を政策の原則とするに憚らず、然れ共これが確然たる計畫は帝國の地理的位置、人口との關係及近接せる國家の狀態に鑑み更らに政府より訓令することあるべし、飛行機、毒瓦斯其他の武器制限に關しては我が代表は他の列強代表と意見の交換をなすべく帝國政府は太平洋諸島に於ける攻勢的軍備の撤廢と將來斯る軍備施設の禁止に關し列強と協約せむことを希望するものにして現在帝國が太平洋諸島に設けし軍備は何等他國を威脅せず且つ將來とても威脅的軍備を施すの意なしと云々＝東京十三日發

【聯合通信社發】在伊太利日本大使館は本日聲明書を發し若し華府會議にして失敗せば日米戰爭避け難しとの風說を極力否認せし旨セントラル、ニュースに入電ありたり＝倫敦十五日發

會議形式
大統領の演說

【タイムス特電】華府會議米國代表者は來る金曜、午後三時より第二回の準備委員會を開催する筈なるが十一月十一日の軍備制限會議發會式は頗る簡單にし國務卿ヒューズ氏は米國を代表して歡迎の辭を述べし後直ちに解散、アーリングトン墓地に一同參拜すべく翌十二日の會議には大統領ハーディング氏一場の演說を試み役員選擧に移るべく先づ會頭及び副會頭を選擧すべきが會頭には國務卿ヒューズ氏の當選は確實にして副會頭數名は各列強の代表者を以てすべく書記長も多分米國人側より選出するに至るべし尚ほ米國政府は米國代表新聞記者局主任として加州スタンダード石油會社副頭取にして多年新聞記者として經驗あるバトキンス氏を任命せり＝華府十七日發

英帝國代表
首相渡米疑問

【タイムス特電】倫敦タイムス紙の報ずる所に依れば英國の華府會議代表は首相ロイドジョージ卿、バルフオーア、リ兩卿、スリナヴァサストリ(印度)、ロバートローデン卿(加奈太)、フオスター、パース卿(濠洲)を正使とし新西蘭サルモンド卿、駐米大使ゲデス卿を補佐役とし内閣書記官長ハンケキ卿は一行の書記長たるべく南阿首相は本會議に列席せず尚ほ一部政界消息通は英愛平和談判の前途頗る悲觀すべきものあり ロイドジョージ卿は到底發會期日までに渡米し能はざるべしと說き居れりと＝倫敦十七日發

伊太利正使確定

【聯合通信社發】伊太利の代表正使は外相デラトレッタ氏と確定し參謀總長ヴアカリ大將及アクトン提督は軍事顧問官として一行に隨行すべしと＝羅馬十七日發

和蘭參加を承諾

【聯合通信社發】曩に華府會議參加を招待されし和蘭政府は十五日附を以て同國外相より正式に參加承諾の返電に接したるが米國政府は同國政府及日本政府と協商し會議期間中ソ海電迅速を計るべくヤツプ、グアム島間に特別の施設を

完了したり＝華府十七日發

山東交涉
條約權利主張
小幡公使通牒

【聯合通信社發】外務省は小幡公使へ訓電を發して支那の山東省還附回答に對する再考を促したるが訓電の内容として傳へらるゝ所に依れば支那政府の回答なるものは條約權利を無視し國際的禮法を顧みざる行爲なりと主張し居れる若し支那政府にして尚ほ現狀を固執して日本の直接交涉に應ぜずんば日本政府は山東交涉に關する日支兩國政府の覺書一切を公表して列強の判斷を仰ぐ可く日本は支那政府の反省を促して虛心坦懷友誼的交涉を希望して日支親善の實を擧ぐべしと通告する筈にして日本は支那政府の態度を注目し居れど即刻解決を期待し居らず、若し支那にして本問題を華府會議に提出せば日本はヴアルサイユ條約調印を拒否して調印列強の應援を求むるに至らむ＝東京十七日發

全權使節
各部を分擔す

【本社東京特電】華府會議に於て帝國全權使節は各問題に依り部署を分かちて折衝す可く軍備制限問題は加藤海相擔任し太平洋及び極東問題は幣原大使專ら之れに當り、人道及び平和問題は德川公擔任す可し＝十四日發

新年御題

【本社東京特電】大正十一年度新年詠進歌御題は「旭光照波」と決定せり＝十五日發

山東交涉の現狀

【本社東京特電】山東交涉開始に就きては日本は積極的に之れを求めず華府會議の後迄現狀の儘持越すらしく山東鐵道守備隊撤退は別問題として至急解決す可き模樣なり。＝十五日發

田財務官を任命

【本社東京特電】田財務官の華府會議隨員としての追加任命正式に發表さる。＝十五日發

田中氏外務次官

通商局長田中都吉氏は外務次官代理を古谷重綱氏は通商局長心得を、芳澤謙吉氏は歐米局長代理を命ぜらる＝十五日發

鐵道問題惡化し來り

總同盟罷工を宣言
勞働者側は鐵道國有を暗示
資本家側賃銀低減主張

米國鐵道從業員組合は本紙既報の如く米國鐵道會社々長組合に對し若し豫定の如く賃銀一割の低減を斷行せば來る卅日を以て全米鐵道の運轉を中止すべしとの最後通牒を發したるが

其後の形勢は益惡化し來り罷工

は到底避け得べからざる形勢に在り、勞働者側の主張する所に依れば千九百十九年八月大統領ウヰルソン氏に對し物價騰貴に伴ふ勞働者の生活難を陳述し此際物價を下落せしむるか然らずんば勞銀增給を請願せし以來果然休戰條約の締結と共に戰時中國有たりし鐵道は全部個人經營者の手に還附されしが資本家側が運賃値上を再度斷行せるに關らず本年七月を以て勞銀低減を實現し更に昨今一割の減給を行はむとするは不法も甚だしく斯くては鐵道運用の勞資協調は資本家のみ有利に傾き勞働者の主張は到底容れられず故にこれを機會として罷工を開始すと云ふにあるものゝ如く一方資本家側は

鐵道勞働局の調訂を拒絕し會社

側としては輿論に應じ現在の運賃率を値下げせんとせばこれに順應して勞働者の賃銀をも低減せずむば鐵道運用の費用は勞働者のために吸集され經營の任に就く能はず故に運賃値下げと勞銀の低減はこれを分離する能はずと主張しつゝある次第にして今日の形勢を以てしなば大統領は千九百十八年の戰時大統領法に則りて再び現在の私設鐵道を國有とするか然らずんば新鐵道法を議會にて通過せしめずんば大罷工を未然に防止し得ざる狀態にあり、勞働者の首將たる機關手同盟組合長ストーン氏は公然政府の鐵道會社干涉を叫び

罷工を防止するものは國有の外

なしと稱し居れるが資本家側はこれを以て勞働者が將來米國の產業を勞働者の主張するが如き過激なる國有化を實現せしめむとする危險なる思想の第一歩なりと斷じて容易に讓るの態度なき有樣にして勞働者側の結束は往年罷工の際に於ける不平分子以外九割九分までは結束し居れば一旦罷工開始の曉には全米の通信機關は一切停止するに至るべく豫想されつゝあり、ハーデング大統領は形勢の惡化に對應すべく閣議を凝し勞資双方の主張を滿足せしむに足る調訂策を講じ居れるが政府側としては万一の場合を慮り郵便事務の遊滯を來さざる樣準備し食料の運搬策としては沿岸航海線を利用する外飛行機をも準備し場合に依りては

公安を維持する必要上軍隊の手

[illegible]り中央政府の手に依り列車を運轉せしむるに至るやも知れず、罷工調訂の前途には悲觀すべきもの多し。

英米の友誼

【合同通信社發】パーシング將軍は昨日當地に到着し今朝英國無名戰死者の墓前に米國議會より贈りし勳章を捧呈したるが將軍は贈呈に際して戰時中に於ける英米の協力を回想してアングロ、サクソン民族の友誼を高調しハーヴエー大使、ロキド、ジョーヂ卿等も演說せり＝倫敦十七日發

ゲデス卿の辭職

【聯合通信社發】戰時中ロキド、ジョーヂ内閣の運搬大臣として活躍し最近政府財政調査の聲を擧げしエリツク、ゲデス卿は今回正式に現職を辭したり＝倫敦十七日發

ブリアンの態度

【聯合通信社發】ブリアン内閣は明日の議會に於て反對派より外交上に關する質問を受くべく最初は來る可き華府會議に對する佛蘭西の政策を問題とする筈なりしもこれを變更して一般外交に及ぼす筈なるがこれに依り現内閣の瓦解を傳ふる者あるもブリアン氏は樂觀し居れり＝巴里十七日發

條約批準案
明日投票せむ

【ヘラルド特電】米獨單獨講和案は反對派の勢力侮る可らざるものあり共和黨幹部は投票を躊躇し居たるも本日リード氏提出の改訂案（本單獨講和案はヴアルサイユ條約に何等の責任なし）否決を機會とし愈明夜を以て投票に附すべく原案は恐らく可決の見込にして民主黨員十名も原案に賛成の模樣あり＝華府十七日發

獨内閣辭職
馬克相場下落

【聯合通信社發】倫敦及び紐育に於ける馬克相場は大下落を來し倫敦市場にては一磅に對する六百五十馬克は後場にて七百四十馬克に下落せし爲め獨逸上下の混亂は名狀すべからず前月以來獨逸事業家は馬克の下落に伴ひ賣値を引上げ居たるも今日の有樣にては英米取引先が弗乃至磅を以てせずんば交涉に應ぜざる狀態にあれば獨逸商人は營業を中止するの外なく旁々現内閣は今明日中に辭職すべく政治的異變起るべき形勢なり＝伯林十七日發

本紙讀者紀念品贈呈
練習艦隊乘組員慰問計畫

本月二十八日を以て入港すべき帝國練習艦隊乘組員諸君に對し本紙愛讀者諸君の名に依り紀念品贈呈の爲め基金相募度候間左記の事項御諒知の上金額の多少に拘らず御賛同被下奮つて御寄附相成度此段及廣告候也

一、紀念品の撰擇購買は本社に御一任の事
二、寄附金締切期を本月二十四日限りとする事
三、領收証は本紙々上にて氏名金額發表を以て之に代ゆる事
四、御送金封筒には『紀念品贈呈掛』と御明記の事
五、紀念品は寄附者の氏名を添附し練習艦隊歡迎會々長を通じて贈呈する事

大正十年十月十五日

紐育新報社

歐洲を一巡して【四】

産業回復に急速なる獨逸と 感情一点張の佛國對獨政策

獨逸人の佛蘭西に對する復讐心は斯の如く燃ゑて居るのであるが、如何にせん今日の場合彼等としては到底武力を以て佛蘭西を征服する事は出來ない。そこで自然獨逸人は

商業的に歐洲を征服せんとして

努力して居るのであるが、爲替相場の下落は十の努力に對して一の結果を顯はす事すら難い。世界の恐怖論者の中には獨逸は近い將來に於て其安價なる製造品を世界市場に投賣して經濟的に聯合國を攪亂するだらうと言ふものがある。成る程休戰條約締結以來獨逸製造品が著く海外に流出されて居るのは事實であるが、此種の製造品は獨逸人が世界に投賣したと云ふよりも寧ろ聯合國の投機商人や不正商人が馬克相場の下落を好機として續々獨逸内地に入込み片つ端から製造品を買收して聯合軍の警備地たるケルンを無稅で通過する。換言すれば密輸入して之を自國の販路に供するのであるが斯る狀態が果して將來も永續するかは疑問である。英國でも佛國でも勞働者過剩失業者續出で恐ろしい社會問題に面して居るのであるからこんな狀態の永續は

獨逸よりも却つて英佛の社會に

惡い影響を及ぼす。そこで此際餘り獨逸を苛めると自分の災難を誘致する恐れがあると云ふの[illegible]獨逸に關する凡ゆる問題に猫撫聲を捲り出したのが英國である。往年の總選擧に際して吾人は[illegible]無く獨逸を攻め立てゝ賠償金を取ると云ふ政綱を提げて見事中原の鹿を獲たロイドジョージ君も今日では却つて其の反對の行動を取つて居る譯であるが[illegible]政策がこれからどんなに變るか解るものでは無い。然し獨逸に對する英佛の政策を觀察すると英國はさすがに老錬であるが佛國は飽迄感情一点張りで[illegible]時に應じて政策を改め[illegible]ある。吾々は獨逸を敗北させたけれど彼等を根底から敗北させぬ以上いつか吾々に復讐して來る。

獨逸の復讐に際して最も地理的

に接近して居るのは佛國である故に吾々は少し其立場を異にして居ると云ふのが英國の主張である。佛と獨とは此感情の打算よりして犬と猿との様な間柄となつて居る。獨人は佛人を豚の舌と罵り佛人は獨人を野蠻人以上の野蠻人と言つて居る。獨逸は賠償規定に據り佛國に多量の石炭を引渡してゐるが元來が感情的に出來てゐる佛蘭西だから此石炭も大部分は外國商人へ賣拂つて折角の産業を復興さすべき原動力を他國人の懐ろへ[illegible]してゐる。英國は之に反して獨逸からどん／＼と石炭を買收し一週間の對英石炭輸出量は十万噸に上つてゐるそうである。此

兩國對獨政策の相違は偶々以て

獨逸の將來に向つて興味ある骰子を投げてゐる。即ち英國は獨逸の現狀を知悉して是以上に彼等を苦しめると云ふ事は遂に獨逸國民を自暴自棄に陥らしめ全歐洲の經濟的生命を脅かすに至るべきを豫想し佛國の對獨憎惡と其裏面に潜む佛國の大陸政策を抑制せんとする。之に反して佛國は飽迄獨逸の血を搾らんと計つてゐる。對獨戰爭に於て東西の横綱であつた英佛は其共同的努力に由つて獨逸を征服したのであるが扨平和の時代となつてから兩國は賠償金、領土分割其他凡ゆる機會に亘つて衝突を起さゞるは無く、其不一致と不和とは獨逸の外交を有利なる位置に導きつゝあるは歐洲政局を觀察する者の夙に觀取する處である即ち英佛が今後如何なる程度に於て一致するか分裂するか

一致と分裂と此兩極端が將來の

獨逸を司配する一大運命であらなければならぬ。更に進んで獨逸の歐洲に於ける文化はどうなるかと云ふに是は到底絶望である。獨逸に新らしい文化の生れざる限り今後の歐洲は復興せんとする佛國の文化政策に感化されるであらう。斯くして將來の獨逸は民は存し山河は依然として歐洲の一角に存在するとも政治的には歐洲の特殊國となり文化生活では二流三流の國家として取扱はるゝに至るであらう。【此項完了】

英國艦隊が 太平洋へ

集中計畫發表 新嘉坡根據地

十月十五日費府のパブリック・レヂジャア紙倫敦特電は突然英國艦隊の編成改革を報じ、太平洋に有力な艦隊を派遣し米國と同様太西洋艦隊を幾分輕減すると云ふ事實を報じた。此決定を見るに至りしは先般倫敦に於て開催された

自治領首相會議の結果に由りし

當然の計畫であつたが種々な事情よりして今日まで發表されなかつたのである。即ち今回の計畫に依れば從來自治領政府にて本國政府の財政に頼らずして獨立の艦隊を編成すべしとの議論多く既にジエリコー提督の如きも自治領を巡視の上濠洲に八々艦隊を編成するの必要ありと慫慂して居たのであるが、自治領各國の狀態は財政上到底其負擔に堪ねずと主張した結果遂に今回の如く太西洋艦隊を割いて太平洋に廻航させる事としたのである。是即ち本紙前號第一面に於て報道せし如く濠洲海軍が本年度の造艦豫定を輕減したと云ふ事實と符合する譯で、濠洲は

造艦輕減と共に船渠其他太平洋

艦隊に對する供給を十分ならしむべく大部分の造艦費用を此方面に使ふ事となつた次第である軍備縮少會議を眼前に控ゑて英國が突如此行動に出でたるは從來太平洋上の海軍競爭に無頓着であつたに拘はらず今回の會議が太平洋を中心とする故に、英國も日米との勢力平衡を保つべきの擧と解せられて居る。而して英國の太平洋艦隊は大戰の經驗に鑑みて新嘉坡及びダアウィンを根據地として活躍すべく、新嘉坡はマニーラより千三百哩バアスより二千六百哩、北濠洲のダアウィンよりは千哩に足らず、横濱から三千五百哩、カルカツタ、セイロン、マドラスと接近する好個の海軍根據地であるが扨米國太平洋艦隊に就て觀察するに主力艦隊を取扱ふに足るものはマニーラより三千五百哩、横濱より五千哩を隔て、海戰上極めて不利なる布哇の眞珠灣の外に無い。若し英國太平洋艦隊が豫定通りに編成されるならば

日本の海軍力は英國と匹敵する

が根據地の關係上英國は稍有利となり、米國側は其砲力と艦數とに於ては決して劣る事は無いが根據地との關係上第三位となつて了ふ。さて斯うなると太平洋上の海軍競爭は英國と云ふ新顔を增して今後益々紛糾を極むるに至るであらう。

米國向陶器

輸出前途悲觀

戰時中より日本陶器の對外輸出は盛況を極めたが大部分は名古屋製で殊に米國向は其の五割を占め漸次市場は擴張され歐洲品を米國から驅逐せんとしが昨年の米國財界變動以來對米の輸出は激減、特に今年二三月以來從來の半數に減退し搗て加へて市價の暴落があつたので我國輸出陶器界は未曾有の不況を見最近名古屋の各製造會社は生産を三四割方減じて僅に職工繫ぎの爲に繼續してゐる有樣である。而して最近まで對米斯業不振の原因は單に米國財界沈衰の結果に過ぎぬものと思つて居た處此頃漸くそれが歐洲品殊に獨逸物の復活著く其價の低廉なる事が大なる影響を日本に及ぼしたものと判つた。そこで生産費の高い日本陶業界は俄に不安の念を強めたけれど諸物價が益々騰貴する現狀に於ては生産費の低下は容易で無く目下對策攻究中である。それに今米國上院で審議中なる一般關税法は輸入陶器に對して過重な税を課する事になつてるので同法の成否に對して大に注意し其緩和を政府當局に請願したとの事である。又海運業者も陶業者の懇請に基き米國行同品の運賃を百封度八十五仙であつたのを七十仙迄下げたが廿一日沙港からの入電に據ると米國横斷鐵道は日本陶器吸收の目的を以て運賃二弗であつたのを二割方減じて一弗六十仙にしたとの事である。然し此位の事では日本品が歐洲品と米國市場で競爭するには覺束無いと悲觀されて居る。

産繭の需給

輸出は增加か

今年の産繭量はまだ明に知れないが春夏を通じて玉と屑とを除けにーして四百六十一万四千石と概算されてゐる。之が絲にされると歩止り一割として今年の生糸産量は廿八万九千俵である此内米國へ輸出さるべきものは過去數年間の平均即ち製産額の七割二十万三千俵である。而して平年六月の新古端境に於ける横濱市場の在荷は二万一千俵あり地方製絲家の手持が一万俵内外あり都合三万一千俵は新糸期へ持越された譯で、前記廿万二千三百俵に加へて約廿三万俵は輸出されなければならない。さればとて我生糸の對米輸出は是迄七割五分であつたが今年は歐洲、支那の産額が激減したからそれだけ我輸出額が增加される譯で、先づ八王子格見當迄は行くべく即ち米國輸出を十万俵とし是に歐洲方面への二万俵を豫し加算すると二十三万俵となり、内一万俵は翌年へ持越すも差支へ無いから帝蠶會社の持品四万二千俵から一万俵餘を今年の輸出向と[illegible]製品するも何等の影響を及ぼさぬ勘定であると云ふ。

本社東京特電【日本電報通信社發】

實業團目的 爲替問題整理

澁澤子爵及び團琢磨氏一行渡米の目的は紐育又は倫敦に於てインタアナショナル・ジヂス ソサイーテイを創立し日米英間貿易の圓滑、爲替問題上の了解を得る事等で紐育實業家との交渉は澁澤子擔當し倫敦方面は團氏擔任せん　十四日

鐵道五十年祝典

同祝典今日擧行され 聖上陛下御名代として東宮殿下御參列遊ばされたり　十四日

國際信托配當額

國際信托會社の今期配當は前期八分より二分增し一割と決せられたり　十四日

關税收入の增加

九月中の關税收入は六百八十九万五千円にて前年同期より百万円多く、四月來の合計は四千三百五十万四千円にて前年のそれより八百五十万円多し　十四日

寶田石油の寄附

寶田石油會社の合併に就き長岡市に於ける本社建築物價格二十六万円のものと現金十万円と合計三十六万円を長岡市に寄附すべく決定されたり　十四日

安原仁太郎の殺人犯人終に自白す

圖々敷無罪を言張つた齊藤　心理訊問の後恐入つて白狀

去る五日市內六十三丁目エムパイアホテルにて和歌山縣人安原仁太郎を絞殺しダンヒーと宿帳に署名したる男の蹤跡は紐育警察探偵部內の探偵ダニエル氏其任に當りて各方面を探索中の處遂に其所在を十四日キヤサリン街四十番藤田海員下宿に潛伏し居るを突き留め直に本部へ引致し[illegible]訊問の末終に包み切れずして白狀せしめたるが、犯人は德島縣德嶋市生れ齊藤泰三船員(廿三歲)と自稱し。

二ヶ月前に 上陸し、其後は家庭勞働をして一力旅館に止宿し居たるが素行惡く下宿料等も月餘に亘りて滯納を續けしため終に同旅館より止宿を斷はられ、結果ホテルへ轉宿せるものにて、被害者安原とは僅に一週間程の知合ひなりしと云ふ。

一方紐育警察にては直に活動を開始して市內外の交通點に非常線を張り嫌疑者六七名を尋問する等探査を重ねたりしが前記齊藤と圖星を着け十四日の午後主任探偵ダニエル氏藤田下宿に出張したるに齊藤は圖々しくも白らを切りて同行を快諾して嫌疑の去るを露らし晴天白日の身となりて歸宅すべしと豪語して警察本部へ出頭せるなるが、何分彼は無教育なる船員にて英語は[illegible]解せざれば通辯を賴る苦心を重ね且つ

強情と沈默 を三時間半も續けたり。齊藤の時間はデランシー街の警察本部地下室に於て行はれ嫌疑者五名を同列に立たしめ一專門サイコロジスト一名代る〳〵試驗を行ふ科學的鑑定法にて心理鑑定者と犯人と相對立して顏と顏とを引寄せ數分間に亘り凝視するものなるが被疑視者は漸次顏面神經を緊縮して心理的苦悶を表はし終に瞳孔を開きたる儘喪心狀態の下に無意識に眸を轉ずるに至るものにて大低の場合無罪の者は瞳を左右又は上方に轉け犯罪者は下方に落すを常とす。齊藤は第一回の凝視鑑定に於て己に瞳を下方に落し二回目にて再び下方へ引き着けたれば愈々犯人たる事判明したるも訊問すれば頑強にも

存ぜぬ知らぬ の一點張りの强情なる沈默を守りたるがホテルのクラアク、チエムバアメード等出頭して犯人衣類の縞柄初め後がタンニーヒンと稱し[illegible]る男なる[illegible]言したる[illegible]より驚駭と共に手足を震はせ居は紫色に變じたるも猶ほ執拗にも口を喊して白狀せざりしが最後に通譯を經て若し彼が愈々白狀せざる時は催眠術にて昏睡中に自白せしめディクタグラフにて記錄を取ると言渡されて潛水夫の覆物の如きを示され遂に恐れ入りて逐一白狀せり。

殺害の動機 としては齊藤は初めより別段殺す心は無かりしと述べ、安原が五日の午後十一時頃エムパイアホテルに加害者を訪問し雜談の末口論となり遂に喧嘩して拳骨にて胸部を一擊したるに安原は其儘倒れて絕息したればパンツより所持金二十弗餘を拔取り蘇生せぬ樣テーブルクロースを頸に卷き二分間餘絞めたる後屍體を寢床の下に押し込み素知らぬ顏して悠々とホテルを去り藤田下宿に到りたる由にて其後直に右二十弗を持ちてニユーアークへ行き

支那賭博を して八十餘弗勝ちたれば短銃を求めて郊外に出で空地にて自殺を計り一旦は冷たき銃口を顏に當てだるも短銃の用法を知らざるため引金を引き損じたる頃より死を厭ふ心起りたれば藤田方に歸りて潛伏したりと陳述したるが、兇行の模樣、殺害の動機、犯人の姓名、自殺未遂の件等は辻褄の合はぬ節多く虛僞の陳述を爲し居るらしく判斷せらるゝが同人がタン コービンと記名したるは無筆なるより神戶を書き誤りたると、船員として英船に就職中甲板の一部に英文を見覺ねたる儘を書き添へたるものなりと云ふ。

射擊の宣傳　藤井君主唱で

コーネに射的場を持つてゐる藤井三次君は久し振で歸朝して一年後再び紐育の人と爲つたが故國巡遊中同君が射擊に對する技倆の卓越せる事が認められ大阪朝日新聞社主唱の下に朝日射擊會なるものが組織され藤井君が會長に推薦され、指導盤が第四師團の裏辻中佐で同社の學藝部長後醍院君が專ら斡旋して發會式を擧行したときに藤井君は種ケ島鐵砲傳來の由來から說き起し『彈は火藥を以て押出すべからず、統一した精神で擊つべきである』と射擊の妙諦を喝破したが立處に會員百餘名を得、其後宣傳の結果良好で行々は日本全國に射擊趣味を普及して大に發展する見込が十分あるさうである。藤井君は麑島縣大島の出身で祖父も嚴父も嶋津藩下の砲術の名手として知られて居る。

讀者のコラム

家內勞働者の自覺

一勞働者

紐育に日本人の家內勞働者が千人から二千人居ると云ふ事である。現今不景氣の結果として失業者が大分多く、何處の日本人職業紹介所へ行つて見ても求職者滿員の有樣であります。日本からはる〳〵と立派な希望を懷いてやつて來た青年が、自分一個の生活にすら困難を感じて居ると聞いて居ります。救濟するの必要があると心配して居る人もあります。斯る不景況を挽回するには米國一般の景氣回復を俟たねばなりませんが、それは吾々の何うとも爲樣の無い處です。然し茲に若し少しでも私共自身の考へ方一つで、多少でも此形勢を緩和する事ができるとすれば私共は御互ひに此點に注意しなければなりません。

それは何であるかと云へば、日本人が一度取つたジヨブは必ず失はないと云ふ覺悟を持つ事であります。それには仕事の熟練、減給等の問題が含まれますが、私の見る處では、第一に主人に忠實に仕へる事、短氣を起して主人と口論したり、感情の衝突等をよける事等の點にあると思ひます。日本人勞働者が若しこれだけの覺悟を持ち、注意を拂ひ、癎癪を抑へたならば、日本人の需要はまだ〳〵ずつと擴張される事と信じます。此方面の先輩も皆同樣この確信を持つて居ます。心掛け一つで極めて容易に而も私共に取つて最も大切な緊急問題であると存じます。

日本人家內勞働者は、歐洲諸國から移住して來たそれと違ひます。と云ふのは在紐の日本青年は彼等に比較してより立派な希望を抱いて居る事です。其希望實現の前提としての家內奉公は尊敬すべき青年時代の努力です。之を否む者あらば其は人生の過程を解せざる、それこそ卑しむべき徒輩では無いでせうか此希望、此緊張の前には、主人に對する不平や、感情的不滿足から來る癎癪などは立處に雲散霧消しなければなりますまい。家內勞働者諸君、御互ひにその抱負を語り且つ修養の道を講じては如何?



ウチには筆癖の惡い棒宙漢が居て公私混同直ぐカゴに書くので困ります。私は人樣の惡口を書く樣な惡い男ではありませんから近所誤迷惑のお方は御察しを願ますよ(伴左)◆來留十八年會を來月三日開催するさうだ。僕は去年の十八年會に出席したが實に珍らしい舊友に遇つて舊交を溫めた事があつた。新らしいもの許りが尊いとは定つてはゐない。懷かしさは昔の思ひ出にある。盛んに參會すべしだ(古參)◆青年會の舞踏會は面白かつた。集まつた人々の氣分も落着きがあつて親しみ易い處が嬉しかつた。此次ぎは何時ですか(期待生)◆下町に失職の海員が百餘名ある。何とか救濟の方法はあるまいかと或人に話したら『職の無いのは米國一般だよ。日本人許りぢや無い』と澄して居る。然し食へないのだから何とかしなければなるまい歡迎祝賀のみが日本人社會の問題ではあるまい(同情者)

若くして死ぬ女

詩



若くして死ぬ女
滊車に轢かれて自殺して
若くして死ぬ女。

多くの女が
歲老いて
死んで去く
忘られて去く。
それとともに
多くのローマンスが
忘られて去く。
皆忘られて去くなかに
忘れられぬは
若くして死ぬ女。
人のこゝろに常に若く
——常に生きて、
若くして死ぬ女!

——ヨーサン——

紐育　舞踏會で落第

忙中漢

滑らかに光る床の上を、若い人の群が舞ひ廻る。壁に垂れた日米の國旗が、靜かに、青春の血に沸く男女の喜びを眺めて居て、時に感動したらしく微かに戰ぐ。

外面靜かに心で動いてるのは旗許りでは無い。ワイ君も同じ衝動に唆られながら、椅子の頭を堅く摑んで起つて居る。

ワイ君の前を、知つた顏の幾組もの男女が、樂譜に連れて踊り通る。

『何うしたの? お掛けなさいな』

エー孃が笑ひながら、ハンカチーフで胸を扇いでる。

『有難う。今踊らうかと思つて居るのです』

ワイ君は緊張して言ふ。

音樂が止んだ刹那、嬉しい夢から覺めた樣に、歡聲が方々に聞れ、歡談が湧く。

『サア、私がお相手するわ』

エー孃がワイ君の手を握る。

『あの音樂は何です……』

『アラ、知らないの』

エー孃は眼を圓くしてワイ君の眞面目な顏を見上げる。

『エー、音樂もダンスも知りません』

『ホヽヽ、隨分押が強いのね それで踊らうなんて』

『何に斷うでせう』

ワイ君はエー孃を、踊りの圈內に引き込む。

『フオツクス トロツトですよ 判つて? イ、エ、もう少し緩く』

ワイ君は危し氣な足取りで、エー孃に引擦られて行く。

『廻つてよ、ソラ左の足から、アラいけないわ』

エー孃の眼尻、皺が寄り、赤い頰が顫ゑる。

ワイ君はエー孃の細い靴の先を、二度續けて蹴る。

ワイ君は滿身の力を太い足先に籠めて、一步は一步と踏み締めて行くのだから、其の進行の前路を妨ぐるものは、鉄でも石でも容赦は無い。

處、、エー孃ハ軟らかい足が來たのだから、衝突の結果は推測するに餘りある。

『貴下落第よ』

音樂の濟まない中にワイ君はエー孃に見捨てられた。

『不能』の嫌ひたワイ君は、ビー孃を探し出し、頻りにダンスを挑んで居る。

『私、踊れないのですよ』

優しいビー孃は困つて居る。

『僕も踊れないのだからいゝでせう』

ワイ君は無理にビー孃を抱いて步き出す。

相手の踊れないのが事實である事を知つて、內氣なビー孃は安心したらしい。

『オイ、柔道を遣つてるのか』と誰かゞ冷かす。

ワイ君は前の『落第宣告』に懲りて、足を後方に退き、中腰をして居る。此恰好を見て笑はざる者は神か佛であらう。

迷惑なのはビー孃で、平氣なのはワイ君である。何うやら動ける面白さに奮鬪して居る。

「紅葉ボール」の夜は更ける。

尋人

石川武雄、山本直光(東京)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)櫻井用親(不明)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井關太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)小柳藤一(靜岡)安嚴辰夫、森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoj(大正九年五月ペンシルベニア州マツキースポートにて死亡)の知人、岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジヨセフ村田(死亡)の知人

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

艦隊歡迎
讀者寄附募集

既報の如く本社にては來る廿[illegible]日來航すべき帝國練習艦隊歡迎の微意を表する爲め本紙愛讀者諸君よりの寄附金を募集し乘組員に紀念品を贈呈するの計畫を樹てたるに（第一面參照）本社の衷情を諒として乘組員長途の旅情を慰むる爲め寄附金を送られたる愛讀者あり、本社は謹で玆に各位の好意を感謝す。金額及芳名左の如し

金五十弗　新報社同人
金五弗宛　岡宮義一、名阪佐市、遠藤小刀商會
金一弗　安田淳
累計　六十七弗

徴兵適齡
延期願十二月一日より受理

當地帝國總領事館にては例年の如く來る十二月一日より紐育日本人會を通じて徴兵延期願を要する在留證明書の受理を開始すべきが、大正十一年度に入り徴兵適齡に達し徴集延期願を要するは

明治[illegible]四年十二月[illegible]日より
[illegible]五年十一月[illegible]日迄に出生

したる者、而して適齡者の戸主或は適齡者自身が戸主にして米國にある場合は明年一月卅一日迄に本籍地市區町村長宛戸主より徴兵適齡届を差出すべし、然らざれば徴兵令違反に問はるゝことあるべく、尚從來徴兵延期中の者にして

本年十二月[illegible]日迄に滿卅七

歳に達する者は滿卅七歳となれる日より十四日以內に本籍地市區町村長宛[illegible]差出すを要し、三十七歳に滿[illegible]る者にて[illegible]從來の[illegible]者は[illegible]

紅葉踏舞會
日米人三百名入亂れて交歡

既報の如く青年會主催秋季第一回紅葉ボールは去る十五日[illegible]曜夜西百三十九丁目オンチニアン[illegible]會館に於て開催したり[illegible]五個の[illegible]ボールは日米國旗を掲げたるのみの頗る清楚なる青年會氣分の裝飾をなし、八時半頃より續々來會者ありて遂に三百余名に達したり。舞踏者中には多數の同胞婦人も交り洋々たる奏樂に伴れて或は胡蝶の如く飛燕の如く片々として羅袖を翻して輕快なるダンス振りを示すあり、特に純日本式の活惚のステップをなしたる時[illegible]の技術一段と艶かに面白く見られたり餘興としてステージの花形なるマリオンサキ孃の歌唱舞踏あり、錦繍燦々たる日本着物姿美しく舞ひ出たる後霞の一重に更めて巧妙にヴォーデヴキルダンスを行ひて滿場急霰の如き大喝采裡に舞ひ納めたる等錦上更に花を添ゆるものあり。踊りて渇すればレフレッシメントに清涼の氣を養ひて再び交跂怡樂の新趣に耽り和氣靄々興未だ全く盡きざる十一時規定に從ひ芽出度散會せり

日運俱樂部の假裝舞踊會
ハロー井ンナイト

日本運動俱樂部にては來る廿九日土曜ハローキンナイトを期し、西百八丁目二百五十番の同會々館に於て假裝舞踏會を催すべく、當夜は米國に於ける最初の試みなる紙衣着用の新意匠に擬らして歡興を添ゆる筈にて切符一人一弗五十仙宛（紙衣費共）にて賣出し居れるが紙子を要する向はブロードウエー一四七二番五百[illegible]號室同會幹事伊藤氏迄申込るべしと。

實業團彙報

英米訪問實業團一行の滯米中の行動に關しては本紙前號に記載し置きたるが目下桑港東洋汽船支配人上井氏を通じて小林正直氏宛にポートランド市より一行訪問希望の電信到着せるに付右旅程及諾否に關しては小林氏沙港に出張の上無線電信にて實業團一行に照會したる上更に交渉する筈なり。

聯合禮拜說教

日本人基督教同盟會にては來る廿三日日曜午後八時より西五十七丁目基督教青年會館に於て聯合禮拜說教を催し、來紐中の靈南坂教會監督小崎牧師及び日本美以教會監督鵜崎牧師の說教ありと。

大舘氏送別宴會

在米十余年苦學力行ハイスクールよりミシガン大學に後轉じて古倫比亞にて經濟學を專攻し首尾良くピーエッチデーの學位を得たる大舘曉壽氏は目下來米の途にある英米訪問實業團員大阪加島銀行重役星野行則氏秘書として出迎の爲め近々シカゴに赴きたる後一行の案內役として各地を巡遊視察の上十二月初旬渡歐するに付同窓の友及知人相謀り去る十六日夜太陽にて保野氏司會の下に送別會を開きたり。參會者は小尾組石本文學士夫妻、小日向臺録、北園大毎、大滿[illegible]木商店、石田日米其他諸氏約卅名、送別の辭、希望、[illegible]等續出非常の盛況にて歡談裡に散會せるは十一時頃なりき。

松方氏來紐延期

本月十七日英國出發來紐の豫定なりし川崎造船所社長松方幸次郎氏一行は都合に依り更に出發を繰り延べ、來月五日英國出帆のアクキタニア號にて來紐の筈なり。尚ほ同氏令息松方正彥氏は去る十六日夜西部經由着紐し本日ベレンガリア號にて渡英

紐育日本婦人會

來る廿二日午後一時より日本俱樂部に於て例會を開き、種々協議する由、當日は太平洋會議參列の爲め日本婦人を代表して來米せる矢島楫子刀自並に日本矯風會長小崎千代子女史、守屋東女史、川島夫人等の座談あるべく一般會員の出席を希望すと

日庭優勝者決定

日本庭球俱樂部ハンデ付選手權競技會は本月初めより百七十七丁目コートに於て擧行、參加會員約卅五名に達し、去る日曜を以て愈々終結を告げたるが單試合は淺田氏エー級に、五味氏ビー級に又複試合は篠村淺田組エー級に、竹橋中西組ビー級に各々選手權を獲得したりと。

●會館設置委員會　廣瀨氏を委員長とする日本人會同委員會は毎月例會を第三水曜日に開催し會館設置實現の爲めに努力する由にて其第一回例會を今夜日會事務所に於て開く由。

●黑崎旅館披露會　武市岡宮旅館後繼者なる黑崎氏は去る十六日夜同旅館に於て知人數十名を招待、岡宮夫婦送別並に改名披露の意味にて盛宴を張れる由

●紐育教會總會　明廿日午後八時同會館に於て第九回定期總會を開催諸般の事項を協議すと

●西澤恭助氏　東北大學教授　本日發ベレンガリア號にて渡英
●菊池秋雄氏　鳥取高等農林學校教授、同船にて渡英
●大串榮太郎氏　名古屋高等工業學校教授、同船にて渡英
●宮本英修氏　京大助教授、巴里より來紐約一ケ月滯在の由
●飯森里安氏　東大理學部講師、十六日寄紐同日桑港へ出發
●中島九郎氏　北海道大學助教授、十六日來紐廿五日渡歐
●間庭秀夫氏　千葉醫專教授　十六日來紐約一週間滯在
●田中梅吉氏　朝鮮總督府囑托、去る十四日着紐約二週間滯在の上渡歐の由

●小田切[illegible]之助氏　正金取締役、春洋丸にて華府會議に出席の爲め來米の筈
●新藤吟次氏　職業研究を卒へ去る十四日英國より寄紐

社友消息

◎在京の新報社友動靜は蓋し大して變らぬの一語に盡るが、其裡にも動中靜あり靜中動搖して多少の變化なしとせぬ◆籠の和尚木川正男彥君は愛妻照子の君に動されて大阪から再び帝都に歸來し、府下中野に新居を設けた◆青年會の藤井隆宣君は木川君の歸京を機として毎日同君を訪れて中野附近の田舍でチキンと豚を飼養したいと云つてゐる◆藤井君には既に妻君候補者が十人あるさうだが、是非もう一人位なくてはと力むでゐるが要するにチキンに目を着けてゐるとのこと◆中原信一君は本郷東竹町イーグル商會主で中々甘くやつてゐる、子供が一時弱かつたが今は親に負けない頑鐵ださうだ◆甲斐君は生命保險會社新設に參加して近く其參事となるらしい◆林富平君はホテルの計畫進捗して今に始めるだらうか中々捗らぬ點もあるので今歳一パイ位はかゝるだらう◆松田大作君は有隣園の爲め奮鬪して近來青年部を創立し、淀橋町の舊稅務所の建物を五千圓で買取り別に淀橋の雜誌を出して近隣の保全と社會の改善に努力してゐる◆丸山幸作君の事業は靜に而も有力筋から運動してゐるが是が一番ものになりさうで確かだ、別に洋服裁斷法の新著を出版することになつてゐて日本の同業者から好氣受と尊敬を得てゐる◆菊池東陽君のヲリエンタル寫眞工業は數日前始めて製品を社會に紹介し、大々的な披露をやつた、今年の暮から正月にかけての需用が多いから今出すのは其機を得たものであるとされてゐる、製品も中々よいと云ふ評判◆ダンサー竹中ベンちやんは貴公子然として悠々觀光してゐるけれ共中々の才物だから何か掴むで歸るだらう、此間或會へ招聘されて一場の講演をしたが終つてお禮として金を贈られ大にモヂ〳〵して困り拔いたさうだ◆荒木ドクトル（義齒も製品が上等なので舶來品を壓し得るにも不拘日本の齒醫者が鑑別する智識がないのと今賣り初[illegible]た許りだからよいセールスマンを必要としてゐる。

謹告

明十月廿日（木曜日）午後八時より本會第九回定期總會開催可仕候間御來會被下度候也

紐育日本人教會
東五十七丁目三百卅番

會員各位

貸間

東四十九丁目百六十五
藤本アキ

英語はまだ話せませぬが健康な青年雇れ度し御一報次第參上
Nishi, c/o Nippon & Co. Coney Island.

木戸龜雄

右の者に對し當人の荷物差送度候に付現住所大至急知り度し
K. Yata. 461 Fenchurch St., Norfolk. Va.

天長節賀莚

時日　十月卅一日午後八時
場所　ホテル・アスター
會費　一人に付金五弗
申込所　紐育日本人會事務所　東卅四丁目百十九番
締切　十月廿五日　但特別卓子を要する向は人員氏名取揃へ御申込相成度候事
服裝　隨意
來賓　帝國練習艦隊乘組宮殿下、將校、准士官、候補生約三百名招待の筈

右天長節祝賀會相催し候間御誘合御來會相成度此段得貴意候也

大正十年十月十八日
紐育日本人會

廣告

肅啓　時下愈々御清康奉賀候　陳者來る十一月三日　明治天皇祭の當日を期し同日午後八時半より「都」に於て紐育在留同胞十八年會第二回懇親會相催し候、本會は昨秋第一回開催、然る處意想外の盛會にて和氣堂に滿ち今昔の歡談四隣を驚かし候、本年もお誘ひ合せ賑々敷御來會被成下度此段得貴意候也

一、出席資格　一九〇四年及其以前の在留者
一、會費　五弗　當日持參のこと
一、服裝　平服
一、申込期日　十月卅一日迄
一、申込所　T. D. Gomi, 3E 1[illegible] St., City

紐育十八年會
委員長　小栗乘吉
副委員長　佐藤清
會計　名阪佐市
幹事　五味正
副幹事　河添村治

Published and distributed under permit [illegible] authorized by the act of October [illegible] on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President [illegible] Postmaster General

The Japanese Times

VOL. 11, No. 770. SATURDAY, OCTOBER 22, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; [illegible].00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

市長逐鹿戰白熱

紐育市長改選逐鹿戰は既に選舉民の登録を了し聯合軍側はヘンリー、タフト氏を總司令官として頻りに灰蘭市長の失政を追窮しつゝあり、灰蘭氏はタマニー派とハアスト氏との後援を唯一の背景とし警察隊の側面防禦を以て陣形の亂れむとするを阻止せむと苦心し居れるが、今秋の登録人員はタマニー派の豫想に反して意外に多數に上り且つ覺醒せる婦人の政權參加、市政革新に熱心なる者鮮からず、ハアスト系の新聞も秋波を婦人投票者に寄せ灰蘭市長の辨護に急なる有様なり。然れ共市民が無責任なる現市政に倦み、市長が重要なる國民教育を等閑に附して顧みず、市の財政亦紊亂の極に達し、船渠、市場、警察、慈善各部の官紀遲緩の內情暴露し來れる為めに強ゐて灰蘭氏を謳歌する民主黨の一部も甚だ應戰に惱みつゝあるを以て灰蘭對カアラン氏の市長逐鹿戰は勝敗の豫想容易に逆睹すべからず、加ふるに聯合軍側には市會計檢査官の候補者たるロックウード氏が武市の席捲をむとするあり、市長の勢力範圍さへ既に其の轄區を[illegible]はれむとするの政情なるに想到せばタマニー派の狼狽、[illegible]の失望、灰蘭氏の畏怖如何に民主黨の士氣を沮喪せしむるかを看取するに足るべきなり。吾人は此機會に鑑みて聯合軍の奇捷を制し以て紐育市政の革新に貢献せむことを[illegible]し措く能はざるものなり。

失業者調査問題

本紙前號所載讀者論壇に於て「勞働者は『家內勞働者の自覺』と題し米國勞働界の不振の餘響を被りたる在留邦人側の失業に言及し頗る適切なる忠言を與へ居たるが、現下失業增加の傾向は[illegible]邦人勞働者を惡化せしめつゝあるものゝ如く、特に戰時中[illegible]なる海員は最近海運業の萎靡によりて其の需要激減し、邦人海員の宿泊せしめつゝある二三の下宿業者は經營困難に陷らむとし猶は且つ彼等の生活を負擔せざるべからざるに至れる者あり、新に家內勞働に從事し、若くは商店會社の從業員たらむことを望む青年に對しても容易に門戶を開放する模樣なきは冬季を眼前に控へたる昨今痛心に堪へざるを覺ゆ。紐育日本人會勞働部委員並に社會委員諸子は此現象を如何に觀察し、亦如何なる道德的幇助を試みむとするか須らく先づ實際の情僞を調査して邦人失業者增加の危險を防遏するは閑事業にあらざるべきを信ず。

華府會議

日本は無條件贊同

我海陸軍代表＝桑港到着

支那は新議題搜入を主張し浦鹽政府も代表を派遣

【聯合通信社發】國務省は曩に列强に提出せし會議事項に關する日本の回答を接手したるが日本は右に對し何等反對の意向を示さず回答文面に依れば日本は本會議の席上にて突發すべき如何なる問題に對しても徹底的に贊否の意を表明するの態度を明白とせり、最近關係列强中の某國は國務省提出事項中に新事項の搜入を求めしも其の內容と國名は絕對秘密に附せられ居たるが日本政府が今回何等の異議を申立てざりしは國務省の意外とする所にして日本は尠く共或る種の保留を試みるか新討議事項の一時的搜入を求むべしと豫想され居たるに反し日本が無條件にて贊同したるは一に國務卿の說明が日本當局の滿足を買ひし結果ならむと信ぜらる、國務省當局は今後會議開催前までに人員任命其他に關する報道を發表すべきも米國代表が會議にて主張すべき內容の發表は時期尙早にして且つ非外交的なりと信じ居れば何等の發表を見ざるべく國務卿が豫備的討議事項に就て各列强に交換せし意見の內容公表も關係列强の承諾を得ざる限り國際禮儀上發表せず、米國代表者は各國との了解を增進する必要上極めて開放的の態度を執る筈にして會議進行の內容に就いても米國代表は全部公開を希望しあれど右は各國代表の意見を聽取せし上決定すべく大体に於て各國より委員を選出して情報局を設置し各委員の贊同を經たる報道を新聞記者に對し發表するの形式を執るならむ＝華府十九日發

【聯合通信社發】本年五月浦鹽の過激派軍を襲擊して新政府を樹立せし反過激派政府は華府會議に代表者を派遣すべく決定し明日を以て出發すべく正使として現首相なる令兄マークロップ及外相コレシュンコップ氏を任命したり＝東京十九日發

陸海軍代表一行桑港到着

【本社桑港特電】我が陸海軍を代表して華府會議に出席すべき海軍代表加藤寛治中將以下海軍將校九名、陸軍代表田中國重少將以下陸軍將校七名、外務書記官五朗砂氏以下外務省員十三名は今朝のコレア丸にて上陸國務省特派のチャールス、バナン氏米國陸海軍代表の歡迎を受け陸海軍一行はフェアモント、ホテルへ、外務省員一行は小川、帝國兩ホテルに分宿明日華府に出發すべく米國太平洋艦隊司令官ホルステッド中將は聖フランシス、ホテルにて歡迎晩餐會を催し代表一行を名譽賓客とし、名譽陪賓としてステブンス知事、ロルフ市長其他政界實業界の多數名士出席せり。

加藤海軍中將は語るらく

『余は國民外交の國たる米國に於て本會議の催さるゝを喜ぶ者にして政府にしても何事を爲す共國民の後援なくむば其は無意に終らむ、本會議に對する日本國民の誠意は他國民の誠意に優る共劣らず余は最近歐米を漫遊して國際間の不和が常に誤解に基くを見て我等は茲に何等かの手段を講じ常に是等の誤解一掃の機關を設くるの必要を感じたり、今回の會議を以て軍備全廢を期待するは尙早なりと雖も斯く共國際的機關の設立は各國をして對心的なる武裝を禁止するに至る可し全世界の傾向は兎も角太平洋及太西洋を隔てゝ對する日英米は其の自然力を利用して文明增進の為め努力するの覺悟なかる可らず、この理想に到達せんとせば是等列强の軍備基礎は國防を原則とするの精神を發揮せざる可らず斯くして來る可き會議は最後の成功を博さん』云々と、

ヒューズ國務卿歡迎の辭

田中陸軍少將も亦大戰後に於ける世界の悲慘を說きて軍縮會議を高唱したるが國務卿ヒューズ氏は市長ロルフ氏に左の如き電報を寄せて歡迎の意を表明したり、

「余は來る可き軍縮會議に列席する各國代表の米國到着に際し其の地の米國々民が熱誠に歡迎の意を示すべく衷心より希望する者なり、故に貴官は我が陸海軍駐屯司令官と共同し日本代表に對し凡ゆる便宜を與ふるに至らんことを希望して止まず」＝十八日發

航海中の德川全權

米國の鐵道罷工が大問題

【聯合通信社發】去る土曜日橫濱を出帆せし鹿島丸船上の我が全權特使德川家達公一行の元氣は頗る旺盛なるが一行は何れも日本よりの無線電信に依り來る卅日を以て全米鐵道從業員同盟罷工の擧を耳にし我等は果して無事華府に到着すべきや否やの豫想を爭ひつゝあり、航海は連日晴天なる爲め甲板遊戲は頗る盛んにして特に德川公は早朝より甲板の人となり甲板ゴルフに熱中し居れり＝東京十八日發

經濟基礎

米國側の主張

【タイムス特電】一當局の發表する所に依れば日米間の難案たる移民問題は到底本會議に提出されずこれ蓋し該案が本會議に何等の關係を有せず純然たる內國問題なることは日米當局の既に諒解を經たる所なればなり、國務省は既に關係諸國より參加及豫備討議事項贊成の通知を得たるが獨り支那のみは該事項に新問題搜入を希望せしも（別項參照）その性質に至りては判明せず、幣原大使は日本の贊同を聲明すると共に覺書の中に於て日本は豫備討議事項に對する意見を附加せり、米國代表は明日準備委員會を開催すべく同時に會議顧問の任命發表の筈にし 米國代表は軍縮を政治問題と認めず純然たる經濟問題に基礎を置きし米國の意見を吐露すべく明日の會議にて打合せする筈なり＝華府廿日發

人口過剩に

米國同情

日英同盟反對

【ポスト社特電】日本代表は華府に到着し米國代表が日本の人口過剩に對し深甚なる同情を有し本會議にてこれが後援に努力すべきを知りて一驚を喫するに至らむ、卽ち米國代表は日本の人口過剩を妨止するの策として滿蒙及西比利亞に移民せしむるは文明開拓の上にも必要なりとの見解を有し居ればこれを力說すべく同時に支那の主權尊重及領土保全をも堅く主張すべきが日英同盟に就ては何等米國より發言を敢てせざれど若し問題提出されなば米國は獨露の威脅既に亡びし以上斯る同盟の必要なしとの理由を主張すべし＝華府廿日發

移民問題と會議に提出說

【ポスト社特電】日本當局は會議代表に對し華府會議に於て移民問題を提出するを賢策なりと信じ其旨訓令を與へたるが陸軍縮少に就ては會議の重要問題たらざるべしとの見解の下に右に對しては何等訓令を與へ居らず山東還附に就ては悲觀論者もあれど當局は本會議に於ける討議に對し何等反對を試みざる可く同時に西比利亞問題に就ても討議するの準備の

縮少の方針

米國側主張

婦人顧問任命

【ウォルド特電】米國側の主張すべき軍縮方針に就ては大要左の如き條件を論議中なるものゝ如し、

【一】戰艦巡洋艦等の建造最高率を 定して各國の協約を得ること。

【二】日英米ノ海軍力を均等とすること。

【三】日英米は現在の海軍力を永久に維持すること。

【四】日英米二國の國富に當する海軍力と豫算を制定せること。

【五】陸軍力の增加率に伴ふ海軍力の減少。

然して明日任命の筈なる顧問中には尠く共二名の婦人を任命すべくその一人はアッパトン夫人ならむ＝華府廿日發

りと云ふ＝東京廿日發

支那修正の內容

別項記載の如く支那政府は會議の討議事項に對し或る種の修正を試みたりとのことなるが其の內容は左の如し。

【一】領土保全　列國の占領せる支那領土は悉く支那に返還す。

【二】主權獨立　列國の支那の主權を侵害せるものは凡てこれを放棄す。

【三】門戶開放　勢力範圍の撤廢。

【四】A、特權　支那より自發的、合法的に讓步せるものに限る。

B、特許權　各國一律平等なるべし。

C、特別利益　相互的にて支那側を片務的たらしめざること。

【五】鐵道發展　支那政府命令の下に統一鐵路技術運輸委員會を設け外國顧問を招聘す東支鐵道は支那に回收する迄露支合辨とす。

【六】支那の負擔する特別事務を解除す縱へば不平等條約關稅制限等の如し。

軍備制限期成會

【聯合通信社發】敎會同盟 婦人團體其他廿一箇の團體を合併せる軍備制限評議委員期成會は本日正式に成立し本部を設けて活動を開始すべく右は六百万人の會員を代表するものにして第一着手としては英米佛の陸軍縮少を輿論に問ふべく日英兩國とも共同して永久的に活動せむ＝華府廿日發

結局大統領仲裁か

鐵道勞働局調訂は不成功

鐵道勞働組合の罷工宣言に對し大統領ハーデング氏は閣議の結果此際鐵道勞働局存在の權威を飽迄固執するに決し同局の市民側代表前知事フーバー氏は廿日市俄古に赴き鐵道關係の四大勞働組合領袖と會見したるが內閣の意見としては勞働局の審判を絕對的にし若しこれに從はずんば政府より斷乎たる手段を執るべく決し罷工の中止を不取敢懇談せし上勞働者に對する減給率及び鐵道所有者に對しては運賃値下の命令を發する筈なりしもフーバー氏の勞働組合に對する罷工中止の懇談は勞働者の態度强硬なる爲め遂に其の功を奏せず分裂するに至りこの上は大統領の仲裁に俟つの外なきものゝ如く各鐵道會社も既に罷工を期待し罷工破壞者を募集中なれば現下の形勢を以てせば罷工は到底避け得べくもあらず郵便總監は郵便の運搬に就て對策を講じ商務卿フーバー氏は燃料及び食料品の分配を期せんが爲め各州知事に訓電を發し萬一の準備を整へたりと傳へらる

米國大使館に爆彈

佛國共產黨員の威脅手段

【聯合通信社發】在佛米國大使ヘーリック氏は數日來より曩にマサチューセット州の法廷にて死刑の宣告を受けたる無政府主義者伊太利人サコ及びヴァンゼチに對する佛國及伊太利共產黨員の不平爆發し不穩なる强迫狀を受取り居たるが果然去る十八日一個の小包郵便到着し同大使雇人がこれを開封せし剎那轟然たる音響を發して爆發し大使館應接室を破壞し雇人は重傷を蒙りしが大使及家族は外出中にて爆發二分後に歸館せし爲め幸ひにして無事なるを得たるが同樣の强迫狀は續々米國領事館、米國旅券取締局及對獨賠償委員局に舞込みつゝある爲め佛國官憲は嚴重なる警戒を加へ居れど未だ犯人を捕縛するに至らずブレスト米國領事館には數百の群衆押寄せ兩人の釋放を求むると共に投石を敢てせしも警官の出動に依り些したる損害をも蒙らずヘーリック大使の許に達したる强迫狀は四十六通に及べり＝巴里廿四日發

稅制問題の討議

【タイムス特電】米國新稅制問題は目下議會にて討議中なるがレンルート議員は六千弗以上の納稅者を擧げしが右に依れば六千弗より十万弗五十万六百人、十万より十五万弗三千四百人、十五万より廿五万弗千七百卅八人、廿五万より五十万弗七百卅八人、五十万より百万弗百七十四人、百万弗以上五十四人合計五十万六千七百四人に達す＝華府廿日發

大演習司令決定

【本社東京特電】來る十一月中東京府神奈川縣の武相平原に於て擧行せらるゝ陸軍大演習守備軍司令官は大井成元大將侵入軍司令官は梨本大將宮殿下と決定せり＝廿日發

堀田子勅參任命

【本社東京特電】貴族院議員堀田正恒伯は大河內正敏子の後任として海軍省勅參を承諾せり＝廿日發

安田家追善寄附

【本社東京特電】故安田善次郎氏の遺志に依り安田家より東京市公會堂建設費として三百五十万圓、東京大學講堂附屬館費として百万圓の寄附を申出でたり＝廿日發

商務官任命發表

【本社東京特電】商務官制に依り松山信次郎氏（野澤組社員）は倫敦駐劄商務官に、西巖男氏（茶業組合）は紐育駐劄商務官に任命せられたるが新嘉坡、上海、南米駐劄及び本省勤務は未だ決定せず目下人選中なり＝廿日發

本紙讀者紀念品贈呈

練習艦隊乘組員慰問計畫

本月二十八日を以て入港すべき帝國練習艦隊乘組員諸君に對し本紙愛讀者諸君の名に依り紀念品贈呈の爲め基金募集度候間左記の事項御諒知の上金額の多少に拘らず御贊同被下奮つて御寄附相成度此段及廣告候也

一、紀念品の撰擇購買は本社に御一任の事
二、寄附金締切期を本月二十四日限りとする事
三、領收證は本紙々上にて氏名金額發表を以て之に代ゆる事
四、御送金封筒には『紀念品贈呈掛』と御明記の事
五、紀念品は寄附者の氏名を添附し練習艦隊歡迎會々長を通じて贈呈する事

大正十年十月十五日

紐育新報社

日本勞働團体現勢【上】

左傾直接行動派勢力扶殖

近時大阪を中心にして關西地方に發生しつゝある勞働爭議は爲政者及び資本家を戰慄させて居る。彼等は彼等共通の心理から打算して、勞働者の燃ゆる樣な情操を誤解し、勞働者は積極的に自己の勞働條件を改善する場合、例へば賃金引上げ等には勇敢に運動するけれども、消極的な勞働條件の維持、若くは眞實な意味での權利の主張等にはまだ十分の自識を持たないから今の樣な經濟界不況で四圍の狀勢が勞働者に日に非なる際には

勞働者の運動は何等恐るに足ら

ぬと[illegible]居た。それだけに此度の爭議の勃發には驚いたのである。我等は勞働者の考察に重大な誤謬を懷いた根本の原因は勞働者の實勢力と思想的傾向との觀察を誤つた事にある。今後も正當に理解せんとするにはどうしても彼等の團體を誠實に觀察しなければならない。吾々は爲政者及び資本家等の瞑蒙を打破すると云ふよりは、世間の第三者の位置にある人々が今日の勞働團體の實質に接觸して其に對する正當な考察を試みんとする便宜の爲に其內容を述べたいと思ふのである。而して茲に主として述べる事は東京に在る團體の或者に就てであるが、東京に於ける其等を概觀すると、【一】日本勞働總同盟友愛會に屬する者と【二】勞働組合同盟會に屬する者と【三】此二つに屬せない者との三部類に分けられる。日本勞働總同盟友愛會と之に屬する東京聯合會の構成要素は[illegible]工組合、東京紡績勞働組合、機械及び電[illegible]組合が目下最近まで勞働組合同盟會に附いてゐたが、七月に其と分離して了つた。友愛會と其系統の組合が同盟會を脫脚した事に就ては非難がある。友愛會の內部にも反對がある、勞働團體發達の上から見て脫會の意義が不分明である。他の團體から

友愛會が餘りに功利的打算に走

り過ぎたとの非難は正當と見られた。組合同盟會は加盟各團體の同一の思想、目的、組織を持つて居たとは言へない。中には[illegible]もあり、著く[illegible]もあり、殊に本質的にサンディカリズムを奉ずる者、[illegible]式な組合主義を奉ずる者等が混合して居つた。從つて是が或一線に到達した時は當然分離するか或は意志を曲げて追隨して行くかの運命を見るべきは豫想され居たのだが、友愛會一派が脫脚するとは誰も思はなかつた。そこで後の組合同盟會は友愛會に對して挑戰的宣言を發表し陣容を整へて活躍の機會を捕へむと待ち構へて居る。現在の加盟者は日本印刷工組合信友會、新聞印刷工組合正進會、日本機械職工組合、大日本工友會、大進會、日本交通勞働組合、啓明會（敎員組合）其他二三であるが、此內最も左傾と見られ最も多くのサンディカリストを包容してるのは信友會と正進會である。何れの團體でも組合員中常に活潑な運動をする人々は

大抵サンディカリストだと言つて

よいと思ふ。けれど組合の名で活動する場合に色彩の最も濃厚に顯はれるのは何と言つても信友會と正進會とが第一である。信友會は歷史の古い點に於て日本最古の勞働團體である。創立以來幾變遷を經ては居るが最近數年の努力は印刷工場經營者をして信友會の名に戰慄せしむるに至つた。幹部も改選每に少壯有爲の擡頭を見て常に活氣橫溢の狀を呈し、印刷工組合として拔く事のできない地位を占むるに至つた。最近に於て水沼氏一派の勢力は會內に重きを爲すに至つたが今春の幹部改選に同氏は退いて元老の地位にあつた立田氏等が役員となつた。信友會が印刷工場主に對してのみならず世間一般から重要視されてるのは全く水沼氏等サンディカリズムに忠實なる人々の活躍に因るのである。水沼氏に對して正進會には古川、諏訪の二氏がある。正進會の歷史は極く新らしく、一昨年の七月東京全新聞社の同盟罷業をやつた革進會は其前身である。革進會當時の新聞社主や官憲の壓迫は正進會を生み出したのである。革進會は七月の同盟罷業以來官憲や社主等の壓迫に堪ね切れないで九月に成つて解散を餘儀なくさせられた。形體は解散しても精神は解散もしなかつた。却つて一層強固ならしむと成つて正進會と再生した。是は十二月の事である。此正進會が發會式を擧げる迄の間勞働運動者は凡ゆる酸苦の經驗を味つた。猛烈な會員諸氏の何ものにも屈しない

猛烈なる努力の潜むでゐるのは

當然である。斯うして生れた正進會が現在の樣な道を步む事は當然過ぎる程當然である。信友會も正進會も共通の仕事に從事する干繫から共同幹部會を開いて緊密な關係を保つて居る。兩者とも量よりは重きを質に置くから會員は從業員の大多數を包容すると云ふ事には行かないが質の點よりして他の組合とは違つた特色を示してゐる。機關雜誌「信友」「正進」の紙上には殆難者の態度を以て深刻猛烈な議論を揭げてゐる。此機關誌を通して是等兩團體の精神の如何なるものかを十分に知る事ができる。兩會の現狀を目して餘りに左傾したと言ふ人々も、其人々が勞働組合員であるならば、必ず遠からずして同じ道を履む日の來るを知るであらう。即ち兩會は今勞働組合諸團體の先導たるの地方を占めて居るのである。昨年の春東京の重要なる機械工場には恰も現に大阪に見らるゝ如き

勞働爭議が續出して勞働不安の

空氣橫溢した事があつた。此時最も主要の位地に立つたのは日本機械技工組合であつた。此組合の生れたのは大正九年一月末である。最初は西本國之助氏などが干繫して今の此組合の實勢から見反へると頗る生溫いものであつたが、一難を經る每に熱を發し、昨年の夏西本氏を追て理事制に改め圓滑な發達を遂げて今日と成つた。熱心な此會の創立者の一人であゐ杉浦氏は昨年の社會主義同盟發會式の當日不法な官憲の手に抑ねられて獄に下り二個月服役したが、出獄の後は一層の元氣を以て組合發達の爲に目覺ましい活躍を續けて居るが、氏の外に此會には高山、石川、坂本等の戰士が顏を揃へて居る。

華盛頓會議とブライス子

日英同盟言及

前駐米英國大使にして「アメリカン コンモンウエルス」の著書を以て世界的名聲を博せるブライス子爵は先般米國各地を巡講して英國に歸り、去る十八日の倫敦タイムス紙上に於て華盛頓會議觀を發表したが、述べて曰ふ、同會は米國民に取つて

世界人道に盡すべき絶好の機會

として非常の歡迎を受けてゐる此觀念は熱烈なる與論の後援となり、大統領は會議の成功を期すべく諸敎會聯合祈禱會開催の議を提唱した程である。米國民は大體に於て英國が此計畫に贊同して居ると信じてゐるが、英國としては之に贊同するのは當然の事であらねばならぬ。即ち米國が此會議に依る軍備制限から受ける利益に比較し英國は現下の財政狀態を顧みて其利益は數倍する。若し之が事實とすれば英國の輿論が最少し米國の如く熱心になり諸敎會聯合祈禱會の擧行もあつて慾しい云々と。それから子は日本同盟に言及し

日英同盟が何等米國を仮想せず

して平和的のものたるは吾等が屢々言明した事であるが、米國人の十中九までは依然日英同盟が絕對的のものであり且つ是によつて日本は他の場合には到底爲し得ざる侵略的行動を行ひ得ると信じて居る。其が誤解に過ぎぬと云ふ事をいくら說明しても米國人は納得しない。それのみで無く日本に取つては威脅と想像される支那の門戶開放と政治的獨立の尊重に關する利害干繫は英米共に同一であると言つても彼等は是をも信じない。もし日本の滿蒙開拓、西比利亞侵入が米國の利權を害するものとすれば英國の受くる處も亦同樣であつて

支那に對する英米の政策と日本

のそれとの分岐點には何等の差異があるべきでは無い。米人の想像するが如く若し日本が支那を併呑するとすれば其が英米に及ぼす危險は同等である云々と說き、加州の日本人問題に就ては、日本人の進步的なる事實を認むると共に米人の稱するが如き危險を感ずる程日本人は住んで居ないと論じた。

本社東京特電【日本電報通信社發】

入超防止

高橋藏相と在外正貨問題

本年初頭より十月上旬に至る我對外貿易は入超三億四百万円にして年末迄には三億五千六百万円位に達すべく高橋藏相の聲明に據れば傭船料運賃其他を合算せし日本の受取勘定は約三億円に達すべしとの事なるが、藏相は此際在外正貨は減少一方なれば銅其他の外國品輸入防止の必要ありとて是が防遏に關し法規上相當の調査をなすべく閣議に要求し、具體案を講ずるはずなるが藏相の在外正貨保持案につき東京朝日は在外正貨に無利息同樣にて是が保持は寧ろ無算なりとて外國品輸入防止反對意見を揭げたり。尙ほ十五日現在正貨は二十一億三千六百万円にして九月三十日より百万円減じたり　十九日

小賣物價の騰貴

東京商業會議所の調査に據れば本月十四日東京市內小賣相場四十八種は前月より五分騰貴せり　十九日

門司工場の火災

淺野セメント會社門司工場に火災あり樽詰工場八棟セメント二千樽燒出せり　十九日

競爭は漸次激烈

大阪商船會社にては甲谷陀線競爭第四船として膠州丸を差立つべく決定したるが甲谷陀同盟側にては對抗策として運賃を下げ燐寸一噸十九円を十二円としたり　十九日

佛國國債應募額

佛國國庫債券借款五千万円に對する應募額は五千二百七十五万九千円ありたり　十九日

對瓦斯會社訴訟

東京瓦斯會社對東京市の保証契約無效確認訴訟は却下の判決ありて瓦斯會社の敗に歸せり　十九日

臺灣製糖配當額

臺灣製糖會社の今期配當は一割と定められたり　十九日

臺灣砂糖收獲高

天候不良の故昨年の收獲四百二万五千ピコルなるに對し八月の豫想は五百九十万ピコルなりしが今は五百五十万ピコルに減じたり　十八日

定期市場

生糸	軟弱	百六十四十錢
期米	買氣薄	四十四円九十一錢
綿絲	チリ安	二百八十五円四十錢
郵船	二円三十錢安、	百三十六円七十錢
鐘紡	五円四十錢安、	三百六十四円七十錢
東株	二円二十錢安、	百五十円

十八日

百萬弗の肖像油畫

ブルーボーイとシドンス夫人
米人の手に渡り近々到着せん

十八世紀英國畫界の明星ゲーンズバロ及びレーノルドの作品は世界有數のもので殊にゲーンズバロの「ブルー ボーイ」及びレーノルドの「シドンス夫人」は其代表的傑作として英國の美術界では大事に〳〵藏まつてゐたが、それが今度二つ共買はれて米國紐育へ到着すると云ふのであるから英國では惜しがつたが米國では天下の逸品を得たと

大騒ぎをして

喜んで居る。買手はデユーベンスと云ふ米國人で賣手はウエストミンスタア公である。取引値段は「ブルー ボーイ」が十七万磅、で「シドンス夫人」が三万磅、合計二十万磅。是を米貨に換算すると價額に於て百万弗、今一度日本貨にすると二百万圓になる。蓋し是程高價な取引をした者は英國の肖像畫に於ては未だ一度も無いとの事である。初めデユーベンスはウエストミンスタア公にブルーボーイだけを十五万磅で讓つて與れと相談したが

公爵は拒絶し

たグロスベクア家に幾年間かの久しい間懸けられた名書を賣渡すには餘り安價に過ぐると思つたのであらう。シドンス夫人の肖像も一緒に此ガラリーに懸けられてあつたが、こゝに面白い事には此二名のアーティストは生前主義の相違で始終爭論を止めなかつた事である。二人共にリアリストであるが、一人が黑と言へば一人は白と言つた具合で、極端から極端で兩立して居た。影の蔭は紫色が一番適當してゐると言ひ出すと、一色に限らず

正反對の黄色

でも差支へ無いと他は頑張つたものである。こんな具合で或日二人の書家は書と構成の着色配置等に就て喧ましい爭論を始めた。ゲーンズバロは凡て肖像書に於て青色は最も貴重なものであると言ひ放つたのに對してレーノルドは極力反對した。恐らくゲンズバロの冷靜なる色を擇んだのに對して温かい色を固執して動かなかつた事であらう。二人の色彩の議論は遂に解決する緒を見つけず、ゲーンズバロは自己の主張を飽く迄通しレーノルドの配色說を排して面當てにブルーボーイとして青い衣服を着せた肖像畫を描きにかゝつた。

ブルーボーイ

は其結果作である。モデルにはバアミンガムの近くにあるグリーキ及びキング街の角の鐵商の息子ジョナサン バタアル 二世を使つた。千七百七十年ローイアル アカデミに出品して立處に名聲を贏ち得た。こゝに不思議なのは此ブルーボーイが二枚あつて何れが先に書かれたものか分らない。一枚はゲーンズバロの控寫であつて二つ共事實名家の作品には相違無いけれど問題は最初の作と控寫との區別のつかぬ事である。千八百九十九年

五万弗を拂つ

てハアン氏が他の一つを買取る迄には大分人手から人手に渡つて、其中にはジョージ四世、プリンスウエルス、ネスビットは二回も買取り又賣渡した事のある繪である。ハアン氏も鑑定はつかない。英佛の美術家批評家も遂に鑑別が出來なかつた。ハアン氏はそれでも滿足して未だに所有して居る。シドンス夫人はレーノルドの千七百八十三年の作で肖像の衣裳の端の處には大きな字で以てレーノルドの名前が書かれてある。千八百廿二年にグレスベノア家の所有となつて

流儀を異にし

た二名家の作品は同室に吊されて居た。ゲーンズバロの繪を失つた英國の美術界は米國の富豪が金權を以て荒す事實に憤慨してるさうである。モオガンの蒐集と云ひ、オルトマンのと云ひ、今度又デユーベンスの名書購買と云ひ、米國の美術界が喜ぶのに比べて失ひたる者の惜しがるのも無理もあるまい。遮莫ブルーボーイが米國へ渡つて來てレーノルドの作品と終始せんとするのも何かの因縁であらう。

流行の影響

其價五千万弗

流行は毎年變る。綺麗な脚を見せてゐた短かい女のスカアッはもう來年は見られない。巴里では今冬から來春に掛けて長いスカアッに移つて行く。亞米利加は當然其流行に蹤いて行く。これだけの事件だが其影響はなか〳〵馬鹿にならない。ザッと見積つて五千万弗の金が機業及び其他に費やされる。即ちスカアッの三四寸長くなるのには其結果として

二千五百万ヤアド

の布を織出す必要ができて、それに要する人間が二万人以上だとすると、其影響の程度も畧ぼ察せられる。米國全體の人口の約三分の二即ち七千万人の大人の中で其半分が婦人だとすると餘程控ね目にしても二千万人から居るが、是等が皆スカアッを長くし、夏になれば横にも大きくなる。機業者だけにして二千五百万弗は優に費されるさうだ。機業者に次で影響を受けるのは造靴業者で、長い靴の代りに

短かい靴が急激に

製產される必要に迫られて來る。流行の先驅を誇る米國婦人は現在でも長いスカアッで第五街を歩いて居るのを見受ける。又卸商の裝飾は皆な長いスカアッのモデルである。こんな不經濟の流行を追はなくても善さゝうに思はれるけれども、現在の產業狀態經濟狀態では成るべく生產を多からしめた方が得策だと云ふ事である。此流行から恩惠を蒙るものは機業者の外、農夫、仲買人、銀行家染色工、鉄道等であるが、是こそ本當の御裾分けである。

降雨の日本

品質が貧弱で物價は高かい

人間などはどうでもいゝが、日本の氣候には恐れ入る。此月は雨許り降つて昨夜は颶風が來た。洪水で世間は大騒ぎ。先づ日本で水より上にあるものは富士山頂の淺間神社だけだらう。其他は皆ずぶ濡れの形だ。平氣なのは土着の人間と家鴨位なもんだ。米の生る木に今年は稻が實らぬと云ふので一升五十錢位。一升と云へば一升だけれどコメットライス二箱位しか無い樣に見える。其他物價の高い事は先刻御承知だらうけれども、物價と云ふよりは物品が皆極めて貧弱なので物の用に足りるものは無い。詰り日本では非實用的のものが實用品でほんとの實用品は贅澤品であるから有難い。そして道が惡くつて電話が少いから人間との交涉は米國で三日に話の着く事が月位はどうしても懸る。其上人間に氣難かし屋が多いから、社會と云ふものが非常に極限されてる。而も我儘なもので他の公正な判斷なんてものは門前拂ひで勝手なものだ。社會的と云ふ言葉も實は封建制度式に勢力が多數個々に分立して相互の交涉の間に眞個の社會なんてものを考慮に入れてやるやうな事は無い。……【木川氏書信の一節】

讀者のコラム

紅葉ボールの感想

南老人

第二紅葉ボールが催されると云ふのでケー君と二人で出かけた。時已に九時、日米の男女が暖いアームに包まれて融合の情濃かに嬉々として、生の享樂を高唱する奏樂に魅せられつゝ舞踏する最中であつた。

日星の大旗は正面に吊されて一株百弗と云ふ綠滴るパームはオーケストラを包むで配置され赤白綠の色彩麗はしく飾られてゐる。

バーバーン〳〵の樂音一入高く司會者幡君がシンガアを紹介する。ソロは歡聲の裡に終る。飽く事を知らざる會衆は繼續を要請する。舞踏は繰り返される。奏樂は次又次と連續する。

ボールは由來愉快なものであるが特に此度愉快に感じたのは日本婦人の多かつた事である。而も其人々が米國婦人に劣らぬ舞踏の上手な事である。海外に在つて兄弟無く親族無く、胸襟を開いて語る友無く、夫一人を唯一の賴みとする日本婦人に對して舞踏を敎へてホームで樂しみ又ボールで樂しませす自由を與ふる一事は慥に日本人男子側の一進境である。

刻々推移して行く現代の女姓として、箱入れの娘や自由を束縛されて閉居を餘儀無くさせられる妻は決して廉潔貞操の鏡でも何でも無い。今の時に於て男女七歳にして席を同じうせずなど云ふ陳套な敎は通用ぬ。自覺した婦人は自由に解放し夫婦共に生の享樂を高唱せねばならぬ。

次に感じたのは青年會々員の一致と相互扶助の精神に富む一事であつた。種々な人達が青年會と云ふメルティングポットに這入つて融合し、フラテーニテイ氣分の上に動く事は他の團體に見る事の出來ない美點である。一夕のボールも各自に會衆を滿足さすべく努力されてるのを見てケー君と共に大に感服して多謝した次第である。

終りにマリアン サキ孃の演藝舞踏は實に綺麗であつた。孃の健康を祝する。

紐育

キューの冴え

忙中漢

『日本に此の趣味を宣傳普及すると名手も出て來るのですがねえ。何しろ未だ四つ球を突いてるのですから……』

撞球界の驍將山田皓次君は、キューをサンドペーパアで磨きながら話して居る。

『今度連れて來た菅沼君はどうしました。子供は……』

エフ君は聯續しない二つの質問を同時に發する。

『菅沼君は桑港に置いて來ました。生れたが女でしたよ……家庭を持つとね……』

話を途中で切つた山田君は、太い眉を動かす。

デーリー撞球場の、幾十臺ものビリヤアド テーブル上に紅白の球が戞々と鳴つて居る。

『此處位の球場が日本にもほしいね……』

『君方が卒先して小規模でもいゝから作つたらいゝでせう』

とワイ君が、山田君の嘆聲に答へる。

『家から建てなくちやならないんですからね。それに最初大きく遣らないと、日本の社會は認めてくれませんよ……然し今に實現させますよ……』

山田君大に自信があるらしい。

勝負開始の時間が迫つたので角に仕切られた場内に這入る。相手は歐洲の撰手ホーマン君で、髮の縮れた、眼の光る、藝術家氣分の男である。

青い布の上にボルクラインが白く浮いてる。

紅白の球は、撞く人の精神を受けて右に流れ左に進む。

『ツー イン、スリー アウト』と審判者が靜かに數へる。

難球を取つた時と、數が百に達した時とに拍手が起る。

球は微かに響く。戞々の音に連れて、白線を出たり入つたりする。

撞者のキューは横になり縱になり左手を使ひ、右手に握り、自由自在に變化する。

事業熱に罹つて居る山田君は頗る振はない。

ホーマン君には世界の撰手權を握らんとするの意氣込が見えて、一キューも疎かには突かない。善く沈思默考する。

當夜の勝負はホーマン君の勝となつた。

『フォワー クッション』と、山田君が言つて曲撞を見せる。

普通直接に、ワン クッション、接近した球に向つてキューのボールが動くと、弧を書いて逆に返り、フォワー クッションとなる。

紅白の球を重ねて立てる。下の白球を打つた撞球は、クッションより返りに紅球に當る。

並んだ球を飛び起した撞球が戻りに兩球を撫でる。

撞球白球を突いて、白球紅球を飛ばし、動きつゝある撞球と紅球が、臺の中央で初對面の挨拶をする。

山田君の撞き振りは瀟洒なものである。觀客は拍手喝采する。

櫻花の華かさが血に傳つて居るだけに、執着の嫌味は無い。

この赤誠
一讀者の寄せたる貴き手紙

本社が前々号に於て練習艦隊乘組員歡迎品贈呈寄附募集の發表を致してするや、偶々紐育日本人會にても同様の寄附募集に着手せしに拘らず、熱誠なる讀者に依り續々寄附申込あるは本社の感謝に堪ねざる處なるが、十九日附を以て左の如き熱誠なる一讀者より二弗廿四仙の寄附を得しに正に千弗の寄附にも齊しく、本社同人の努力と讀者の熱烈なる應援を感謝すること余りあり、右書信の原文は左の如し

御社の練習艦隊歡迎に對する寄附金募集の記事を拜讀仕り候、私共如き貧弱なる者は大金を以て責任に替ふべくもなく、御社の[illegible]からい[illegible]等勞働者に[illegible]感謝奉り候[illegible]に少金に[illegible]も相成可[illegible]候得共[illegible]にも御加へ下され候得ば誠に欣喜之に過ぎず、何卒一重に御願申上候。世話敷儘乱筆御免下され度候

紐育新報社御中　田中語一

尚ほ右書發表後本紙締切迄の寄附金額及び芳名左の如し

金百十弗　紐育新報社同人
金五弗宛　岡宮義一、名阪佐市、遠藤小刀商會、山本[illegible]四郎、大島貞作、柏木米蔵
金二弗宛　武山清三郎、[illegible]
[illegible]　本田[illegible]、野崎眞一、中村[illegible]
金一弗廿四仙　田中語一
金二弗宛　[illegible]
累計　九十七弗廿四仙

犯人出廷
公判は近日中

本[illegible]所報安原仁太郎殺人[illegible]して審理中なりし徳島縣人船員齋藤泰三は去る廿日檢事補バント[illegible]氏より[illegible]裁判所判事ノット氏に謀殺犯として起訴せられ、[illegible]審問を受けたるが齋藤は無罪を主張し直に未決檻に收容せられたり、同人公判は[illegible]事件の準備出來々週月曜開廷する筈にて[illegible]に依れば同事件には共犯者あり、安原の所持金は百弗前後にして内八十弗は齋藤の共犯者某之を着服し、齋藤は犯罪全部を自身に於て引受けたる旨を語り居れりといふ。孰れにせよ齋藤の自白は强制的の性質を有せず、同人の犯跡は明白にして唯謀殺犯として處決せらるべきか、故殺犯として處決せらるべきかゞ問題なるべしと米人某辯護士は語り居たり。

歡迎準備
一般方略協定

帝國練習艦隊は愈々來週金曜午前入港の豫定なる旨海軍監督事務所に入電ありたり。右に關し候補生下士卒接件部委員は順路制定委員、交渉委員、徽章委員、會計委員等各部署を定めて特別委員を設け着々歡迎準備を急ぎつゝあり、宴會委員會は既報の如く一般方略を定め當夜出席者には出來得る限り黒色の着服を希望する由なり。而して候補生及び下士卒觀光順路は大要春日艦來航當時と同様なるも土日兩曜日に亘り居るに付案内委員諸氏には奮つて參加あり度き旨幹部より依囑し居り、卅日及び十一月一日の買物、ヒポドローム見物當日も同様共助勢を御願するに至るべく、紐育市圖書館にも交渉中なる由なり。月後夜は牛窪、香西兩司令各委員と打合せをなすべく、日會々館に委員會を開き、交渉委員も參加して協議を了する筈なり。右にて練習艦隊歡迎に關する一般協定を遂げ廿六日後藤大佐の午餐會あり、各委員長出席海軍側との打合せをすべきに決したり。

古河各會社合併

古河合名會社は今回商事（一千万圓全額拂込）及鑛業會社（二千万圓拂上）の組織變更を爲し兩社の合併に依り現在鑛業會社の資本金を四對一の割合を以て二千二百五十万圓に增加し、解散せる商事會社の事業一切は昨年五月資本金五百万圓を二千万圓に增資せる古河電氣工業に移讓するに決し、重役會にて之を決定すると同時に株主総會の承認を得たるを以て來る十一月一日より實施すべく、尚ほ鑛業會社の專務其他の各重役は從前通り變更なしと。

五一會杖球大會

五一會にては明廿三日秋季杖球大會をサリスベリ杖球倶樂部に於て開催する由なり。因に同會にては去る十八日日本電業株式會社技師にし在京會員なる澁田一郎氏歡迎會を開き、昨廿一日には會員一同エムパイヤ劇場に觀劇會を催せりと。

中村公使の着紐

前紐育總領事として令名あり歸朝後通商局長より亞爾然丁共和國駐剳全權公使に陞任し、曩に賜暇歸朝中なりし處今回再び任地に赴くべく令夫人同伴去る十九日寄紐、ホテル・プラザに投宿、直に華府に旅行せるが廿一日歸紐、廿六日出帆の便船にて赴任の筈なりと。

小賣商總會
積立金約千弗

本紙既報の如く紐育日本人雜貨小賣商組合にては去る廿日午後七時河添料亭に於て定期總會を開きたるに出席者廿余名、定刻組合長香西龍雄氏議長席に着き、幹事の會務報告、會計の收支出納報告あり終りて役員の改選を行ひたるに左の諸氏當選次で懇親會に移り各歡を盡して散會せり、因に同組合積立金は既に約千弗に達したりと。

組合長　香西龍雄
副組合長　佐藤政藏
幹事　菅沼享
會計　名阪佐市、佐藤登作

御寫眞謹映

別項廣告の通り來る廿五日夜エンヂニアス・ソサイテー・ビルデングに於て日本人會主催の下に皇太子殿下御渡英中の活動寫眞を謹寫する由なり、右寫眞は殿下が公私の會合に御出席に相成り、寸暇なく御活動あらせられたる當時の狀況を映寫せるものにて、日本政府より華府大使館に逐附したり、在留民に拜觀の便宜を與へられたるものにて映寫時間は約一時間半に亘る大部のものなりといふ。

九日渡歐

●甲山乙水氏　本社々友、歸朝後兵庫縣神崎郡豐富村圓通寺住職となり頃來新井石禪老師に隨從渡米せるが來週出發宗教法調査の要務を帶び渡歐

●長岡春一氏　前巴里大使館にして新任チエッコ・スラバック共和國公使、赴任の途次香取丸便にて中村公使同道來紐

●小林正直氏　英米訪問實業團長團琢磨氏と打合せの要務を帶び廿日出發華府經由沙港に赴きたり

●高峯博士　宿痾輕快此程新城西州パサイック市にト居越年の準備中なる由

●久原商事社員動靜　紐育支店長菱田龜太郎氏、社員東野和吉、福澤谷藏二氏は去る十八日夕八時中央停車場發廿六日桑港よりのコレア丸にて歸朝、社員小田安馬氏は十七日出華、同松本熊市氏は先々週桑港へ出發

●田中穗積博士　早稻田大學々長去る二十日着紐、ホテル・マゼスティックに投宿

●高島安太郎氏　遞信省高等海員審判所理事二十着紐廿五日出帆の便船にて渡英の筈

●半田旅館讓渡し　多年當市レキシントン街七二四番にて旅館を經營し居たる半田宇一郎氏は來月歸朝に決し同氏の事業一切は十一月より柳井幸之助氏引受け經營することゝなれり

●與田作造氏　正金里昂支店長、赴任の途次去る十七日着十

皇太子殿下
御渡英中の活動御寫眞を映寫す

一、時日　十月廿五日（火曜日）午後八時半より
一、場所　エンジニアス　ビルデング（西卅九丁目廿九番）
一、入場無料

右活動寫眞映寫相催候間御誘合ひ御來觀被成下度公告候也

紐育日本人會

天長節賀莚

時日　十月卅一日午後八時
場所　ホテル・アスター
會費　一人に付金五弗
申込所　紐育日本人會事務所　東卅四丁目百十九番
締切　十月廿五日
但特別卓子を要する向は人員氏名取揃へ御申込相成度候事
服裝　随意
來賓　帝國練習艦隊乘組宮殿下、將校、准士官、候補生約二百名招待の筈

右天長節祝賀會相催し候間御誘合御來會相成度此段得貴意候也

大正十年十月十八日
紐育日本人會

廣告

肅啓　時下愈々御清康奉賀候陳者來る十一月三日　明治天皇祭の當日を期し同日午後六時半より「都」に於て紐育在留同胞十八年會第二回懇親會相催し候、同會は昨秋第一回開催、然る處意想外の盛會にて和氣堂に滿ち今昔の歡談四隣を驚かし候、本年もお誘ひ合せ賑々敷御來會被成下度此段得貴意候也

一、出席資格　一九〇四年及其以前の在留者
一、會費　五弗　當日持參のこと
一、服裝　平服
一、申込期日　十月卅一日迄
一、申込所　T. D. Gomi, 3?? 17 St. City

紐育十八年會
委員長　小栗乘吉
副委員長　佐藤清
會計　名阪佐市
幹事　五味正
副幹事　河添村治

Published and distributed under permit [illegible] authorized by the act of October 6, 1917, on file at the post office of New York. By order of the President, [illegible] Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 771, WEDNESDAY, OCTOBER 26, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES [illegible] New York City. Telephone Spring 8277. Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO. S. [illegible] Proprietor and Publisher. Subscription Rates [illegible] Entered as second class matter [illegible] Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

米國の態度 緩和當然現象

華府軍備制限會議に關する米國政府の態度は召集當時に於ては各國より頗る疑惑を以て迎へられ特に我國にては之れ米國が支那を助け日本を苦めんとする會議であつて、支那は原告日本は被告米國は判事の位地に齊しいとまで曲論する者すら生じ、[illegible]極端に恐怖せる者と雖今回の會議は米國の日本壓迫策であると思惟する者多かりしは事實である、然るに最近華府より發せらるゝ各新聞社の報道は開會期の接近と共に漸次緩和し來りしは、其の永續性は兎も角、各國代表の協調を必要とする會合として我等は此の現象を頗る愉快とする者である。

新聞は往々常に小局の發表にのみ注目し一新聞紙にして排日論を掲載せんか直ちに頭上に爆彈を見舞はれしが如く過大視する者多く、斯る者多きが爲め自然新聞紙上のセンセーショナリズムを誘致しつゝあるは過去の出來事に徵するも明白にして、我等は來る可き會議に對しても[illegible]此の點に留意し能ふる限り米人の言論を善解し尊敬しなければならぬ。

[illegible]極東問題特に日本に對し好意を[illegible]裏面には幾多の政[illegible]存するは否定し能はざる所であつて、[illegible]政治的現[illegible]氣を生ずるに至るかは勿論我等の想像し能はざることである[illegible]召集の主人公たる面目[illegible]も米國が參加國の態度に關[illegible]に想像を強くし、恐怖し罵倒するが如き態度に出づることの當然であるか、我等は[illegible]興味以外に於て最近日本[illegible]公[illegible]米國當[illegible]國の生活の相違[illegible]非常に多く從つて今回の如き國際會議に際しても幾多の波瀾曲折あるべきは、恰かも現在の英佛關係の如[illegible]デリケートなる現象を[illegible]稍もすればこれを判斷す[illegible]國民の智識の程度が却つて[illegible]外交を阻害する場合[illegible]我等は在留同胞中部の人士が華府會議の結果を危懼し若し日本にして本會議を脱出すれば直ちに日米戰爭を惹起するかの如く思惟し、折角着手せんとする事業をも差控へつゝありとの事實を耳にして益々この感を深くせざるを得ない者である。

華盛頓會議の破裂の如きは今日の場合我等の想像以外の問題であるが、假りに不幸にして破裂を來すと雖日米戰爭を惹起するが如きこと万これ無かる可きは、昨今米國政府の態度に徵するも明白である、我等は特にこの際この平凡なる觀察を披攊して一部在留民の反省を促したいのである。

華府會議

旋風に祟られた德川公 怒濤の中を

暴風か神風か 德川公危くも負傷を免る 横濱から千六百六十五哩

【鹿島丸特電】德川家達公一行の搭乘せる日本郵船會社汽船鹿島丸は去る木曜日横濱を距る千六百六十五哩の海上に於て未曾有の旋風に遭遇したるが德川公の寢室鏡臺は激浪の爲め微塵に碎かれしも公は身を以て逃れ漸く負傷を免れたるが激浪の高さは實に百廿呎に達しトロンク其他の手荷物は甲板上に押流され食堂其他の裝飾は悉く激動の爲めに破壞するに至りしも各船員必死となりて努力せし結果本日漸く旋風區域を脱出するを得たり、過去卅年間太平洋航海に從事する五野船長は從來未だ嘗て斯の如き旋風に遭遇せし經驗なしと語り居たり＝廿二日發

ヤップ島問題解決

米國は日本の委任統治を承認し海電設置權を獲得

【ウォルド特電】日米兩國政府は來る可き軍備制限會議前にヤップ島管理に關する紛擾解決を計るべく協商中なりしが昨日東京より達せし報道はヒューズ國務卿の提議內容を傳へ[illegible]に於て[illegible]、近く解決を見るに至らむとす、即ち右に依れば米國は日本のヤップ島委任統治權を承認すると共にヤップ、グアム島間の海電權を獲得し日米兩國は右の權利を普遍的に尊重すると共に日本は米國の同島に於ける無線電信設置權を承認し且つ米國は他の聯盟國と同樣の機會均等權利を要求せりと云ふ。即ち其基調は左の如し。

【一】日本は赤道以北の委任統治區域に於ける米國に[illegible]通商利權を賦與す

【二】日本は右區域に於ける海運其他に關し他の聯盟國と同樣の權利を米國船舶に賦與するものとす。

【三】日本はヤップ島に於て米人が無線電信を設置せむとする場合適當なる土地を賦與すべし。

【四】日本は統治區域に於ける外國宣教師の傳道自由を認むるものとす。

【五】日米條約中の罪人事項は右統治區域にも行はるべきものとす。

然して日本にして右要求事項に協贊しなば米國は本年四月五日附を以て提出せし日本の委任統治に對する抗議を正式に撤回する筈なり＝華府廿二日發

加藤海相が丸腰となる

海軍計畫は英米の心次第

【鹿島丸特電】本通信員（聯合通信社員）の探聞する所に依れば日本が華府に於て主張すべき海軍計畫の基礎は從來極東に侵入すべき他列強に對抗するに足る防禦的艦隊の編成維持にあるも[illegible]如く米國の太平洋に於ける防備撤回は日本より提議せ[illegible]る[illegible]に[illegible]一日本は米國如何に有力なりと雖その全艦隊を擧げて極東に派遣するは距離及設備の點よりして不可能なりとの見解を有し居れど若し英米の太平洋海軍根據地を擴張せば日本も亦これに準じて對抗すべく日本は海軍々備減少は太平洋の根據地處理能力と分離する能はずとの見解を有し居れば此の兩問題を同時に解決するの手段を執るに至るべし、尚は代表の加藤海相は軍服を廢し丸腰となりたるが右に對して『余は個の軍人として華府會議に出席するに非らず閣員の一人として出席するが爲めなり』と說明し居れり＝廿四日發

陸海軍の代表公式に訪問

【本社華府特電】加藤寛治中將の海軍代表一行は本日海軍卿デムビー氏を、田中國重少將の陸軍代表一行は陸軍卿ウヰークス及參謀總長代理ハーボード將軍を各々公式に訪問したるが加藤中將は海軍卿訪問の際桑港上陸以來の厚意を感謝すると共に軍備縮少に關する協力を求め且つ若し米國の腹案を豫め提示さらば我等の研究に資する所大なりと述べたり＝廿四日發

先づ支那を討議か

然る後海軍問題に移らむ

【本社華府特電】米國代表は本日午前午後の兩回に亘り準備會議を催したるが午後の會議は海軍省に於て開催、デトビー海軍卿、ルーズヴエルト海軍次官及コンズ提督、プラット大佐等列席協議を遂げたるがその內容は堅く秘密に附せられ居れど海軍案の基礎樹立に關し尠なからず苦心しつゝあるは事實なり尚ほ米國代表としても開會後のプログラムに關しては未だ何等の具体案なければ恐らく軍事問題は開會と共に委員會に附托し不取敢支那問題を最初に討議する豫定なり＝廿四日發

ならず尚ほ戰爭の威脅なればこそ陸軍縮少には反對するか然らずんば英米の共同援助條約批准を強要すべきが一面佛國の救濟策として佛國の對米負債一部を破棄すべしとの協約成立するに至るやも知れず＝廿四日發

英米共同は避け難しと

＝新聞王ノ卿語る＝ 日米若し戰はゞ英國はどうする

【聯合通信社發】倫敦タヰムス紙マニラ特電は昨日ノースクリッフ卿が日本より訪問せる新聞記者の質問なる『日米若し戰はゞ英國の態度奈何』に對する會見談を報じ居るがその內容に曰く若し不幸にして一朝日米開戰の場合あらば英本國は元より自治領各聯邦は悉く米國に味方して起つに至るは恰かも米國が歐洲の政局に關し英國と共同する齋しく斯の如き戰爭は英語國民に執り大なる威脅とし最後まで結束するに至るべしと說き更らに日英同盟更新に就ての可否は尚は研究中なりと答ね寧ろ日本新聞記者諸君は華府會議の代表に對し本問題の討議を慫慂すべきなりと語り比立賓郡島の米國施政及新總督ウッド將軍を極力賞讃せり＝倫敦廿四日發

日英米協定

東洋平和維持

【ウォルド特電】日本の外交官は今や非公式に米國に於ける輿論は果して日英同盟を廢棄して代ふるに日英米の協約を以て太平洋及極東の平和を維持すべしとの具体案に贊意を表するや否やを研究しつゝあり、支那側の暗中飛躍も盛んなれど未だ表面上の事實とならず、下院は本日對支團匪事件賠償の支拂延期を決議して支那に對する友情を示したり＝華府廿四日發

華府到着

我が陸海軍代表 官民の熱誠なる歡迎を受く

【本社華府特電】コレア丸にて桑港に到着せし我が陸海軍代表一行は本廿一日午後四時廿分首都華盛頓に到着したり、一行はユニオン停車場に於て會員[illegible]陸軍々樂隊は日米兩國々歌を吹奏し騎兵一少隊を先頭とし陸軍省差廻しの自動車に分乘、沿道到る所數万の群集より歡呼に迎へられ、ホテル、ショーハム及ポーハタンに投宿したるが停車場への出迎歡迎委員は國務省三

代表歡迎委員と 國務陸海軍三省

等書記官ロバート、ブリス氏、ミリチアード、ショーテージ、ラード及クルーク氏（以上國務省）海軍々務部長コンツー提督エリス大佐、マクナミー大佐、ヒル中佐（以上海軍省）等より成り盛況を極めたり、陸軍代表田中國重少將は新聞記者團に對し語りて曰く余が米國大使館附武官として滯任せしは實に十年前の事に屬し今回再度の來米は余の衷心より愉快とする所なり

桑港到着以來官民の熱誠罩めし

歡迎を受けしは我等の衷心より光榮とする所にして余は玆に重ね國務、陸海軍省、鐵道會社及沿道各地の米國市民諸君にその厚意を謝す、今や休戰條約締結三週年を迎へむとするこの記憶すべき日をトして軍備制限會議を開催し世界文明の促進に一新紀元を劃さんとするはその意義の極めて重大なる玆に声言するを要せず、我等は來る可き會議に對して誠意ある協力を實現するに何等躊躇するものに非らず斯くして戰爭を撲滅し軍備を減少せしめ數億の人民をして再び戰爭の悲劇を繰返すの日なかる可きを確信して止まず云々尚ほ一行は明日を以て公式に各官廳を訪問せむ＝華府廿二日發

國際財政

調節をも討議

【タイムス特電】軍備制限會議に關し昨今一新傾向を表示せしは國際財政調節に就て軍備の限制と同時に現在紛糾を極めつゝある國際爲替相場其他をも整理するの必要ありとの聲は果然各銀行家及經濟界方面より運動されし結果不日具体的の成立を見るに至るの形勢にして佛國は獨逸の賠償不支拂なるのみ

帝制復活

前墺帝一派の 運動遂に失敗

瑞西ハチェーンに亡命中なりし前墺洪國皇帝チャールスは廿二日突如として帝制復活運動に着手し最初の程は破竹の勢を以て進軍ブタペストに入らむと傳へられしも現共和國軍隊必死となりて防戰せし結果形勢一轉して帝制軍は慘敗しチャールス及前皇后[illegible]タは遂に共和軍の捕虜となりしが共和軍の大勝は指揮官ホージー提督の努力に俟つ所多く帝制派はこの一戰に於て負傷者千名死者二百名を生じコルモノより續々退却しつゝあり、チャールス陛下はブダペストより廿五哩を隔てしタタ、タヴアロスに幽閉され二箇大隊の軍隊に依り嚴重に監視を受け居れるが現政府は聯合國大使と協議の上再び國外に追放を命ずるに至らむ。尚ほ最後の決戰前帝制派は休戰を提議せし爲め共和軍はこれに對し武裝解除、前皇帝附武官の軍法會議廻附、政治顧問官の所罰等を條件としたるに帝制派はこれに回答を與へざりし爲め遂に共和軍の進擊となりし次第なり＝倫敦廿四日發

英國皇太子

印度に御出發

【ウォルド特電】英國皇太子の印度御旅行に關し當局側は印度最近の形勢不穩なる爲め不祥なる事件を惹起するの恐れあるのみならず英國人に對する面當的の行動が却つて皇太子の御威嚴を損し英帝國の體面を傷くるの恐れありとて切に御中止を勸告し皇帝皇后兩陛下も亦同樣の御意見を吐露されしも皇太子殿下は今日となりて豫定の旅行を變更するは却つて英國の威嚴を傷くる卑怯なる行動なりと御主張ありし結果豫定の如く印度御旅行と決定、明日ヴヰクトリア停車場を御出發ポーツマウスより戰艦レナウン號に御搭乘の筈なりと＝倫敦廿四日發

鐵道罷工に

徒黨罪適用か

【聯合通信社發】合衆國檢事總長ドーテー氏は本日紐育、市俄古、クリーヴランド、バファロー等の各檢事總長と長時間に亘り會見し鐵道罷工の万一に對する準備會議を催したるが右の會議後ドーテー氏は語りて曰く勞働者が團結して罷工するは彼等の權利として容認すべきも各州に亘る總同盟罷工は果して徒黨罪に抵觸するの恐れあり司法省としては充分に警戒すべしとて暗に干涉の意あるを示したるが司法省としてはこの意味よりして万一の場合は人命財產保護の意義を全ふすべく鐵道勞働者側中には多數の罷工不贊成組合續出の有樣なれど幹部の決心は頗る固く最後まで勞働局の調訂を依賴すれど罷工命令は斷じて撤回せずと主張し一方合衆國政府は兵力を動かすの意あるを示し居れり＝華府廿四日發

日米開戰論

倫敦での興味

【聯合通信社發】千九百廿二年十二月卅一日迄に日米は開戰せずといふ保險は果然本日の倫敦市場に於ける興味を惹きたるが五磅五志の賭償にして十九對一の割合なるが同年同月末までに英國は對米負債を拂代償として英國は西印度を米國に割與せむとの賭は十七對三の割合にて行はれ居れりと本日の倫敦タヰムス紙は報せり＝倫敦廿四日發

英皇帝仲裁

【聯合通信社發】英國對愛蘭の平和談判は過般來屢々破裂を傳へられしが本日の協商にても何等の具体的妥協を見るに至らず頗る悲觀すべき狀態にあり。右の主因はデヴワレラ氏の前週羅馬法皇に與へたる愛蘭獨立の聲明書發表に在るものゝ如く英國政府側は飽迄英帝國の一部としての協商を是認するの外なしと最後通牒に拘ゝき確答を試みたる次第にして倫敦にては英國皇帝の仲裁說頻りに行はる＝倫敦廿四日發

大統領招宴

【聯合通信社發】大統領ハーデング氏は本日白堊館に目下滯華中なる伊太利のデアズ將軍、英國のビーチー提督及白耳義のヂャケス將軍を招待し午餐會を催したるがデアズ將軍はその後米國陸軍病院を訪問して負傷兵を慰問しヂャケス將軍はアーリングトン墓地に赴き無名戰死者の墓地に最高勳章を捧呈せり＝華府廿四日發

本紙讀者紀念品贈呈

練習艦隊乘組員慰問計畫

本月二十八日を以て入港すべき帝國練習艦隊乘組員諸君に對し本紙愛讀者諸君の名に依り紀念品贈呈の爲め基金を募度候間左記の事項御諒知の上金額の多少に拘らず御贊同被下奮つて御寄附相成度此段及廣告候也

一、紀念品の撰擇購買は本社に御一任の事

二、寄附金締切期を十一月二日限りとする事

三、領收證は本紙々上にて氏名金額發表を以て之に代ゆる事

四、御送金封筒には『紀念品贈呈掛』と御明記の事

五、紀念品は寄附者の氏名を添附し練習艦隊歡迎會々長を通じて贈呈する事

大正十年十月十五日

紐育新報社

日本勞働團体現勢【下】

左傾直接行動派勢力扶殖

大日本工友會は王子十條の砲兵工廠支廠の職工を中心として組織されたもので、渡邊、横田、正木の諸氏が幹部である。最近小石川勞働會と提携して砲兵工廠の勞働條件改善の爲に努力しつゝある。渡邊氏も昨年の社會主義同盟發會式の日に連座して入獄した一人である。此會は勞働組合同盟會に加盟すると同時に小石川勞働會の安達氏等の提唱した官業勞働組合同盟にも加入して居る。[illegible]夏砲兵工廠[illegible]十條會[illegible]氏を會長と[illegible]罷業後[illegible]理事[illegible]に發達させた。東京全部の電車線路が空[illegible]に委せられはせぬかと市民をして心配せしめた昨年の春の大同盟罷業當時の交通勞働組合の勢威は隆々たるもので、僅かに市當局者には[illegible]敵國であつた[illegible]けれど

罷業事件のため組合幹部八十名

[illegible]收監されるや一時火の消ゑた樣になり[illegible]其後出獄した幹部[illegible]が極力頽勢の挽回に努めたが、數の上に於ては前の[illegible]勢力を見るには至らない。けれども[illegible]於て[illegible]難に[illegible]田中[illegible]諸氏を理事[illegible]たが中西氏と武井[illegible]會の爲[illegible]勞働運動全體の爲に遺憾である。大[illegible]進會[illegible]を中心と[illegible]清水氏が幹[illegible]を出て[illegible]それ[illegible]潜勢力は[illegible]働く[illegible]あらうと思は[illegible]加盟して[illegible]中氏の主宰する教員の組合[illegible]會があり、礦夫[illegible]、汎勞會等がある。聯合同盟會に對立する者が日本勞働總同盟友愛會である。

友愛會は其分布が全國的である

[illegible]友愛會に[illegible]東京鐵工組合、電氣鐵工組合、[illegible]工組合、[illegible]東京[illegible]紙工組合、東京製紙工組合、東京製材木工組合、其他直屬の會員）、關西勞働組合同盟會（大阪聯合會、神戸聯合會、京都聯合會、全日本礦夫總聯合會、九州聯合會及び直屬會員）である。關西方面は關西勞働組合同盟會に統一されては居るが、大阪聯合會、神戸聯合會、京都聯合會共に、東京聯合會が幾多の自治組合を包容して居ると同樣に、各々其地に於ける幾多の組合を容れて居る。幹部は會長に鈴木、會計に松岡、編輯に廣瀬の諸氏を有し、臨時重要事項を決する機關として中央委員會があり、其委員に棚橋、稻葉、高橋（東京）賀川、美[illegible]（神戸）、西尾（大阪）木村（九州）、坂口（礦夫聯合）の諸氏がある。然しながら各聯合會とも自治であつて、關西方面は「勞働新聞」を月に二回發行して機關誌とし、全日本礦夫總聯合會は「礦山勞働者」を發行し、東京聯合會も「組合運動」と名ける月刊誌を發行する計畫があり友愛會の「勞働」は直屬會員へのみ配布される。各聯合會の幹部は東京聯合會に地方委員竹内、根本、島田、桝田、大野、主事棚橋、書記上條、福岡の諸氏があり、大阪聯合會に會長嶋、主事西尾の諸氏、神戸聯合會に主事藤岡氏、京都聯合會に辻八等あり、關西勞働組合同盟會の會長は神戸の須々木氏、全日本礦夫總聯合會の理事は麻生、坂口、野村、河合の諸氏で別に調査部がある。此調査部は

聯合會に附屬するものとは云へ

獨立して、赤松氏に私とが常任擔當者で、佐野、北澤、小泉、三輪の諸氏が調査部員で諸般の調査を進捗させて居る。東京聯合會では勞働講習所を設けて熱心に教育をして居る。日本勞働總同盟友愛會の内容組織等は此通りだが、所謂知識階級指導者問題の議論の對象となるのは常に友愛會である事に就て此機會に一言したいが、私は持論として『勞働運動に指導者は絶對に必要が無い』と云ふ意見を持つて居る。所謂幹部なる[illegible]は[illegible]團體が[illegible]統的に[illegible]て來た名稱に過ぎない[illegible]團體に[illegible]する公僕[illegible]らねばならない。私に知識階級[illegible]勞働運動に參加する事を[illegible]運動[illegible]的に[illegible]知識階級が勞働運動に參加するのは其指導者的立場を執る爲めであると云ふならば、私は指導を必要なしとする論據より反對せざるを得ない。我々は凡ての場合に權力の專横を排する、同樣の心持ちは矢張り運動の指導者（若しくは指導者として）に對しても動く、勞働運動は凡ての參加者が同一線に立ち、同意識に基いて運動してこそ、人類解放の意識が具はるのである。尠く共同一線上に運動する人々の間に、一方には指導すると云ふ心持ちが働き、他方には指導されると云ふ心持が働くことは、それ自體が征服被征服、命令、服從の關係を生み出すものであつて、吾々が現在の資本主義の征服から脫し、資本主義の屈從から解放されんとする心持ちが無意義となる。吾々は資本主義以前のものに屈服することも否まなければならぬ。（加藤生）

軍備制限討議基調【上】

軍費國境地形人口の比較

華盛頓會議に於ける軍備制限案は世界平和の維持上最も重要なる議題として討議さるべく其成績如何は列國の國運に關する處頗る大なるものあるを以て、各國民は等しく愼重なる態度を以て之を考察せざるべからず。世上或は歐洲戰後軍費負擔の大なるより直に財方方面より此問題を解決せんとし、既に列國の軍備負擔を調査中なりと傳へらるゝも、軍備制限は決して斯の如き單純なる條件のみを以て規定し能はざるべく、必ずや國防の要素たる廣袤、地形、人口、財力、隣國の形勢、國内民族の異同、文化、工業等の凡ゆる方面より討議さるゝに至るべし。而して是等の複雜なる諸條件を如何に按配して列國勢力の均衡を保たんとするかは極めて注意を要するものにして

是が具體案を得るには長日月を

要すべきを以て、今次の會議に於ては先づ軍備制限の基礎條件を定むる位を以て滿足の外無かるべし。而も是に關して國際聯盟は其規約第八條に於て左の三項を制定せり

一國の兵力は其國家の安全及び國際義務の共同動作を以てする強制に支障無き最低限度まで縮少するの必要あり。

地理的地位其他諸般の事情を考量し是を以て軍備の標準を定む。

右は十年毎に改正す。

今回の華盛頓會議に於ては右の諸項に比し尚ほ一歩を進めたる具體案に就き基礎條件を得るに努力すべく、少くとも海軍制限に就ては何等かの方法を案出するに至るべしと觀測せらる。左に確かなる筋より得たる資料に據り軍備に關する諸要件に就きて便概を述べん。

一國の位置が絶海の孤島なりや

大陸に接するや、或は大陸國なりや否やに由りて國防の程度を異にすべきは勿論なり。即ち第一の場合に於ては他より攻擊を受くる顧慮少なきを以て少數の海軍を以て足れりとするも、第二の場合に於ては强大なる陸軍を設備するの要あるべし。日本の位地は此の第二の部に屬し、特に朝鮮半島あり、滿洲に於ける特殊干繫あるを以て此点に就き顧慮せざるべからず。尚ほ一國の大小に由り兵力設備を異にすべきは言を俟たず。濠洲の如く圓く一國を爲すものは防禦し易く、点々たる島嶼より成り延長數千哩に亘る日本の如きは防禦極めて困難にして、同面積の國家も同一なる兵力を置く能はず、尚ほ國内の地形交通通信の便否

特に國境の地形如何により左右

せらるゝものにして、山嶽重疊たる國境には要塞の設備を不要とする如き、隣國の形勢特に其國交如何は軍備に於て重大なる條件なり。戰前獨佛が互に軍備を競ひ今猶ほ佛國が陸軍制限に就て列國其安定を保證せざる限り華盛頓會議に於て陸軍制限問題を議するを好まずと言へるが如き以て一斑を窺ふべし。人口多く特に多種雜居するもの若くは異民族の團結より成る國家は單一の民族より成るものより大なる兵力を備へざるべからず。今五大國の人口と陸軍とを比較表示すれば次の如し。（第一段は國名、第二段は人口、万單位、第三段は常備陸兵數、万單位、第四段は人口に對する兵力の比較率）

英	四五〇〇	四二	九三
米	一〇五〇〇	二二	二一
佛	三九〇〇	七三	一八五
伊	三六〇〇	四六	一二七
日	五六〇〇	二七	四八

此表に據るときは人口に比し兵員最も少なきは米國にして日本之に次ぎ、英伊佛の順なり。然しながら今や戰後の整理中にて佛國の如きは多數の占領軍を對獨國境に置く干繫あるを以て割引して考量する要あり。國富を養ふの根源なる財源[illegible]兵力を養ふの根源なるを以て軍備の設備上元より深く考慮せざるべからず。而も財源豐富なればとて無益に兵力を養ふは徒に國帑を空費するに過ぎず。又之に反し國富の少なるを顧みずして兵力を尨大ならしむるは

財政を紊亂し文化の發達を害ふ

ものと云ふべく、戰爭の原因を搆ふるものなり。是れ各國民が軍備制限に同意し世界の平和を維持せんとする所以にして、國際聯盟と相俟つて華盛頓會議の成功を望む次第なるべし。別表歐洲戰前戰後に於ける列國軍費の比較に據るときは日本及び米國の著く國富を增加せるに反し英佛伊諸國は大に減少せり。而も國費は世界各國の物價騰貴に伴ひて益す膨脹し來り、軍費從て增加し、戰前の對國富軍費の割合は列國總て零以下の數字を示せるも戰後何れも零以上に上り佛の如きは二、三七ともなれり

本社東京特電【日本電報通信社】

落合大使の歸朝

駐伊大使落合謙太郎氏病氣歸朝、後任として外務次官埴原正直氏華府會議終了後同大使たるべく田中都吉氏外務次官専任となり、前華府大使館書記官廣田弘毅氏情報部長たるべきか

松本烝治氏辭任

滿鐵理事松本烝治博士辭任すべく、松岡均平博士後任運動中

ア島燐礦落札す

アンガウル島燐礦二万噸の拂下入札はラサ島燐礦會社殆んど無代同樣にて落札し他肥料會社の鼻を明かしたり

製紙市價引下案

製紙會社聯合會にては曩に決議せる紙の製造二割短縮を繼續すべく決定し紙價引下案を否決せり＝＝以上二十一日發

啞が物を言ひ躄が歩く
奇蹟が奇蹟で無い
山の修業者中村春吉翁が 白人醫師の前で實驗の幕

大本敎の滅亡、新靈智學とやらの出現で、日本の昨今は迷信と信仰の混沌時代であり、紐育でも何とか宗の御祖師様とやらが続出現に及び『我は神である。基督よりもえらい』と來訪者を烟に卷く昨日今日、山の中から飛び出した修行者が啞に物を言はせ、躄を歩かせて紐育人を驚かして居る。

◇　◇　◇

山の修行者中村春吉翁と云ふより往年世界自轉車旅行を遣つて怪奇な冒險談に若い者の血を沸かせた中村春吉と云へば明治年間に生れた讀者は大槪記憶を喚び返す事ができやう。往年の春吉も今は五十幾歳に垂んとする老爺となつたが、五年の間山から山に籠つて猿や虎を相手に修行した間の男の面影は一種異様な風貌、鋭い眼光、腹の底から搾り出す様な氣合の聲に壯者を凌ぐ凛とした元氣が籠つてゐる。山から脱け出した翁は日本の各地を歩廻つて十七万人の患者、是も聾、盲、啞、中風、喘息等と云ふ片輪者斗りを『エイーツ！』と云ふ氣合と、鶏や兎や犬猫等を片つ端しから解剖し、學んだ醫術とで全快させた。

◇　◇　◇

『これを白人種に宣傳するのは國家の爲であるんである』と例の大震災の川煎りで翁が佛蘭西へ旅立つたのは今から一年と六個月前。花の巴里に落ち着いた翁は早くも佛國醫術協會の招聘に應じて、近代科學の精華を誇る名醫達の怪しむ眼の光る裡に戰爭で傷いた片輪者、生れ落ちてから歩く事を知らなかつた子供、手の着け様の無い狂人等を物の見事に全快させた。各名醫は我も我もと翁の許に入門して敎を乞ひ、此奇蹟で無い奇蹟を醫學協會の機關誌を通じて發表した。講談に出る塚原卜傳の様な顔をした翁は其天神髯を撫でながら言ふ『人は一代名は末代ですよ、俺が斯うして學問のあるお醫者さんが是まで知らなかつた事を敎ゆるのは少くとも第二第三の中村春吉が後世に殘るわけでや』と。

◇　◇　◇

此の山の修行者が逸々紐育に來たのは二週間前の事。東洋館に投宿して、佛國から共に來た片輪の娘や、咽に石の様な腫物のある後家さんを見事に治療した事が評判になり、東洋館の主人の紹介で小栗幹三醫師及び高見ドクトルと會見したのを振出しに去る十九日は小栗ドクトル邸で警察醫三人、白人醫師六人の眼前で實驗をした。或病院の電話交換手で十六年間足腰の立たぬ女、六歳になる啞で足腰の立たぬ少女、六年前消防中打撲傷を受けて以來兩足の滿足に擧らぬ消防夫等が來た。

◇　◇　◇

翁は先づ交換手の女を診察し踵に切開の痕があるから全快は難かしいが動かす事はできる樣になると言つて、十六年の間動かせなかつた足を見事に動かせる樣にした。六歳の少女は泣いて治療に困難したが啞々と言ふ聲を出し、手を嬉しさうに動かす樣になつた。どんなに氣張つても右脚が十四吋、左脚が六吋しか上らない消防夫は第一の治療で右脚が廿四吋左脚が廿一吋擧がる樣に成り、二度目には卅何吋かに成つた。今日まで滿足に靴下をはく事のできなかつた彼は得意滿面、怪しむ醫師等の煩るさい質問を突き放して言つた『貴方達は信じなきや信じないでもいゝ。俺は六年間動かなかつた脚が動いたゞけでも滿足なのだ』と。

◇　◇　◇

翁は再び來る土曜日に高見ドクトル邸で更に醫師連の連れて來る藥やメスで全快する事のできない患者を實驗する事となつた。『患者を全快させるには先づ其醫者自身が壯健で自信が無くてはならない』と云ふ翁の信仰で月曜日には此白人の醫者達に治療を施す事になつて居る。

婦人例會
盛況を呈せる
滯紐中の小崎及川島兩夫人出席

紐育日本人婦人會にては會長一宮夫人渡歐不在中にて幹事柏木、山口兩夫人を初め各委員熱心會務に鞅掌しつゝあるが、去る廿二日午後二時より日本倶樂部に於て日本矯風會長小崎千代子女史、同會計川島夫人等を主賓として例會を開きたり。來會者二十餘名に達し、小崎夫人は來會者の懇請を容れて興味ある座談を試み、宗敎と婦人との密接なる干繋より社會事業に婦人の活動は宗敎に負ふ處大なる旨を說明し、紐育に在留する同胞婦人は代表的責任者なれば健全なる思想を日本の社會に注入する事に各々努力せられん事を希望し、川嶋夫人は神戶に於ける賀川豊彦氏の貧民救濟の事業の實況を語り、婦人勞働問題に就て夫人の經綸と希望とを陳べて多大の感興を會衆に與へたり。それより質問應答に移り各自打ち解けて歡興盡きず午後五時過ぎ散會したり。

日本人敎會の
定期總會
新理事の選擧

紐育日本人敎會にては去る廿日夕八時より同會講堂に於て定期總會を開き、地主氏議長となり、淸水牧師の開會の祈禱、重田幹事の會務報告、治部會計の會計報告、長谷川氏の理事會報告、淸水牧師の敎務報告、草信氏のトラスティ會議及び會計報告あり、次で本年度理事改選に先ち故手塚國市氏記念圖書室完成に就き手塚未亡人に感謝狀を送る事、及び故草信治氏の記念としてプルピット チェーア一組寄贈せしに對し草信氏及夫人に感謝狀を送る事を決しトラスティ改選に移りて大賀氏留任を決議し新理事選擧の結果、長谷川卯兵衞、重田善藏、浦田國太郎、大賀順次、田平儀三郎、中村眞夫、七海八會吉、織田寛、田村金太郎の九名當選し、高見草信、重田、向井諸氏の奬勵及び希望演說あり淸水牧師の祈禱にて閉會せり。因に本年度司敎

紐育
新家庭の甘味
忙中漢

『もうあなた八時よ』

枕元で優しい女の聲がするのでエム君は眼を醒した。

窓には暖かさうな朝日が映して、カアテンを透して澄み切つた秋の空が見ゐる。

『奇蹟だなあ……自分は結婚したのか……』とエム君は半睡の意識が明かになるに從つて、此の突然起つた境遇の變化を考へて見る。何んだかをかしくもあり、嬉しくもある。

『新らしい生活』と云ふ氣分が腦裏に閃めくと、急に全身の筋肉に緊張を覺ゐて、寢具を跳ね脱けて、浴室へ飛び込む。

溫かい湯氣の罩もる、白い天井を眺めながら、昨日までのバチエラア ライフを回想する。

紐育に來てからだけでも十幾年、永い〳〵時の經過であつた自分と共同生活をした男の誰彼が眼前に浮んで來る。

綺麗好きな人、料理の上手な人、南京虫を培養した人、醉拂つてばかり居た人……。

『何して居らつしやるの？』

外から呼ばれて、體を拭きながら湯の減つて行くのを眺めて居る。湯が三寸程の深さになつた處で、ブラッシに石鹼を塗つて、タッブに印された垢の黑線を擦り消す。處へ扉の間から美くしい首が現はれ

『アラ、そんな事するもんぢやなくつてよ……』

習慣となつて居る獨身者自得の簡易淸潔法を非難されて、エム君は一家の主人公と成つたと云ふ快さと、タイラニーの滑稽さとを感ずる。

食卓の上には、ハニデュー メランが純白の半月形に、食慾を唆る潤ほみを漂はせて居る。

銀色の鮮やかなスプーンは、新家庭構成を祝する誰かの好意である。

自分の宅で朝食などを食つた事の無い、又八時などに起きたことの無いエム君は、今朝の爽やかな氣持を飽かず味つて居る

『お早うございます』

『グードモーニング』

向ふ側の笑みを含むだ瞳と、自分の視線に合すると、エム君は全身に輕いむづがゆさを覺ゐる

『妻に對する愛は自分が二倍になつたと思ふ事だ』と言ふビヨルンソンかの言葉を思ひ出す

舌の上に溶けて甘いのはメロンばかりでは無い。妻の心盡しがエム君の心と溶け合つて甘い夢心地となる。

朝日を浴びて、元氣好く活步するエム君は、何時も立ち寄るベーカリを鼻の先で笑つて通る

眠みのウエートレスの顔が間拔けに見ゐて『毎朝よくも、あんな泥水の樣なコフィが飲めたものだつた』と、たつた一日で隔世の感を起す。

時刻が早いだけにサブは雜沓するが、若いクラアクやステノグの群で皆な生き〴〵してる。

エム君も十年位は若返つた氣分で、靑春のライフの樂みに浸るのはこれからだと、新らしい創造の力を胸に漲らして、新聞の蔭でニコリする。

讀者のコラム
練習艦隊を迎ふ

練習艦隊入港のため御社卒先基金募集の勞を深く謝し奉る。勇姿の艦隊を見る事出來得ざるは恨事とする處乘組將士並に兩宮殿下の健康を祈り併せて長途の航海無事なる遠洋航路を果し故國に安着するを遠く片田舍より望む

稻葉治吉

會に宿泊せし人員は一万千百五十七人、其種別は商人、官吏、學生、勞働者、旅行者等にて一日平均三十一人あり。集會數は二百四十五回、聽衆は一万七百四十六人ありたりと。

アナ パフローヴァの舞踊
新らしい舞踊と背景とを齎らして今月末より紐育の劇壇に現はれる



露西亞の女流舞蹈家アナ パフローヴが巴里及び倫敦で新たに人氣を博した新曲を今度紐育で見せることになつた。來る三十一日からマンハタン オペラ ハウスで紐育に見せた事の無い「ダイオニサス」「フェイアリ テールズ」(童話曲)「フオーンズ」「ノース アイディル」とポーランドのバレーが一つ合せて五つと、去年喝采を博した「スノー フレークス」(雪の舞)「マジク フルート」(魔笛)「フエイアリ ドール」「ショーパン曲」にメキシコのダンス等を初めとして其他數多くの短曲を御覽に供すると云ふ。パフローヴーが四年の間、南米、中米、スペーン、フラーンス等を巡演する間に成功した新舞踊、新背景は確かに今季のアトラクションであらう。

尋人

石川武雄、山本直光(東京)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)櫻井用親(不明)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井關太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)小柳藤一(靜岡)安嚴辰夫、森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

熱誠を罩めたる
練習艦隊歡迎雜俎
入港は二十八日午前の豫定
日本倶樂部盛宴準備と接見

帝國 練習艦隊は本月十九日コロンを發航し、目下巴奈馬運河を通過しつゝあり、豫定の如くんば廿八日拂曉紐育港口に雄姿を現はし、徐ろに巴十通を遡航して午前中に九十六丁目附近に碇繋する筈なり。紐育在留同胞を代表する艦隊歡迎會委員長高峰讓吉氏、熊崎總領事、海軍監督事務所齋藤大佐以下監督事務所員等は二十余名の委員と共に小蒸汽船にて旗艦に赴き、司令官に歡迎の式辭を陳べ、[illegible]上陸[illegible]同夜は入江[illegible]殿下其他廿余名午後六時半より日本倶樂部理事主催の歡迎

來艦を歡迎し、七日アットホームを擧行、八日解纜歐洲に向つて發航する豫定なり。右に付當地海軍事務所は勿論費府駐在武官は互に策應して一般邦人と聯絡を執りつゝ歡迎の準備に忙殺せられ居り、後藤大佐の補佐としては石河機關中佐、梶本機關少佐、小木曾囑托之に任じ、長同主計少佐は新聞、講演掛、河瀨機關少佐は司令官及び殿下一行掛に、士官掛は古市機關少佐、小谷技手其他、アットホームは費府見學等夫々部署を定め着々手配を了し居れるが、歡迎會委員側も宴會、接伴、講演、庶務、交渉、徽章、財務等に分れて奔走頻りに努めつゝあり、二艦の來航は想ふに空前の盛況を呈するならむ。

晩餐

[illegible]臨み、翌朝九時[illegible]候補生を旗艦に召集[illegible]士官候補生[illegible]官、家永博士及び本社々[illegible]三氏の講話を聽取[illegible]二艦下[illegible]は十一時[illegible]十一時[illegible]紐育[illegible]四[illegible]に分乘、十二時[illegible]觀光[illegible]時艦す[illegible]前日と等し[illegible]觀光案内[illegible]なす豫定なり[illegible]補佐及び委員等五十余名分乘[illegible]觀光を[illegible]後[illegible]十月卅一日[illegible]午後[illegible]候補生團[illegible]百貨店[illegible]五番街ウルウォース五個十仙[illegible]ドロームに、下士官兵團[illegible]にて買物をなせる後同じくヒ[illegible]ームに到り、五時半歸路[illegible]

候補

生[illegible]同は日本倶樂部に赴き[illegible]更衣の上、當夜紐育日本人會[illegible]催の天長節祝賀會に臨席する爲めホテル●アスター[illegible]到る筈に[illegible]、十一月一日も亦半舷上陸歡迎を受くるとなり居れり。此間司令官、候補生[illegible]殿下其他の一部は華府、ア[illegible]を經てナイアガラ瀑布を見物し、十一月四日歸來、五日夜は司令官主催の晩餐會を出雲艦上に開きて日米の重立ちた[illegible]を招待し、六日（日曜）を日本デー[illegible]、一般在留邦人の

寄金如潮
紀念品贈呈と
愛讀者の赤誠

[illegible]本社[illegible]歐紐育艦隊[illegible]に對し紀念品贈呈計畫を發表[illegible]以來愛讀者側よりは續々寄贈の申出あり、本月廿二日以後本號締切迄接手の分は左の如し、因に本社は讀者有志の好意を[illegible]寄金締切期日を十[illegible]日迄延期したり

金十弗 コネー アイランド ウォキンチェスター劇場[illegible]

金五弗宛 香西龍雄、岡部又太郎、林鐵次、白石萬騎司、玉井良[illegible]家永豐吉、林孫一、中田虎吉、稲葉治吉、須藤元吉、榎本鶴松、石川春水、竹中松太郎、山野末松、東洋汽船會社有志

金三弗宛 田中政一（ニウポート）松風軒 高橋菓子舗）保子市太郎、ケー杉浦アイ生方、ジエー中島、ジエー小島、寺岡豐三郎、橋爪與作

金二弗五十仙宛 龍見磯太郎、杉本源四郎、村山重道園部嘉茂

金二弗宛 中村春之助、今川松太郎、家永清吉、富田幸一、白木力太郎、シードー田、織田寛、永田孝之助、岩田長次郎、岩間秀雄、大野松之助、黒崎清

金一弗宛 野間伸佑、田原俊一、大岡豐明、中川市藏高橋太郎、野村嘉久、松本末次郎、ジエー中村、ジエー

豫定變更
前田候補生死
亡廿七日入港

本紙締切に際し當地海軍監督事務所に左の意味の入電あり、練習艦隊紐育入港は廿七日に繰り上ぐる筈なるが當地滯泊中のプログラムは變更なしと。

前田候補生（少尉候補生は出雲及び八雲二艦に各　名あり孰れか不明）死亡に付豫定を一日繰上二十七日朝港外着遺骸は同日午後一時艦内限りにて告別式を行ひ火葬に附す、但し滯在中の豫定は變更せず

倶樂部の接見會

別項所報の如く日本倶樂部にては來る廿八日候補生兩宮殿下齋藤司令官及び幕僚を招待して晩餐會を催すべきが、午後八時半より一般會員との接見會を催す筈にて、服裝は隨意なれ共出來得る限り黑地服若くは禮裝を望む由。

森村組杖球競技

森村兄弟商會日米店員の杖球選手爭覇戰は毎日曜日に擧行し來りたるが、去る廿三日はセミファイナル豫選競技を行ひたる結果、大津氏は宮永氏を千種氏は古田士氏を佐藤氏はアーナマン氏を破りたるを以て、次週日曜日にセミ●ファイナルに入るべく、福島、佐藤、千種、大津の四氏に依りて決勝圏裡に入るべき模樣なり。

字加壘
小計 百五十五弗
金九十七弗廿四仙 前号迄の収入額
累計金二百五十二弗廿四仙

[illegible]ホールに於て近く擧行さるべきルーズベルト紀念日に出演舞踊する由。

●田昌氏 財務官、華府會議隨員を命ぜられたるに依り石阪秘書司伴十一月一日頃華盛頓に赴く豫定なりと

●貴布根康吉氏 前紐育總領事館書記生、此程歸朝副領事に陞任漢口在勤を命ぜられたりと

●上村宇多彌氏 鮮銀紐育支店員、母堂病氣の爲め此程急遽歸朝せり

●水江覺之氏 神戸鈴木商店紐育支店員、最近ポートランド支店詰となり昨日出發赴任

●木村謙三氏 同上、倫敦支店に轉任を命ぜられ來月匆々出發赴任の由

●河野三通士氏 大毎外國通信部長、華府會議特派員として本日頃寄紐する筈

●吉岡荘口二氏 青島守備民政署鐵道部主事吉岡愛氏及び東京商船學校荘口教授はアクヰタニア號にて英國より來紐紐育教會に投宿中

●田中梅吉氏 朝鮮總督府京城學務課員、前週來紐

●妻沼巖彥氏 建築圖案家、朝中なりしが香取丸にて沙港經由去る十九日歸鮮

●日本洋服商會開業 當地に於て多年洋服業に經驗を有する近岡件氏は時田氏と共同して西八十一丁目百八番に洋服店を開業し、同胞諸氏の爲め大勉强を以て注文に應じつゝある由、電話はスカイラー一〇四七六なり

●田中博士歡迎宴 在紐早稲田大學出身の有志者數名主催となり、去る廿二日午後七時滯紐中の商科學長田中穗積博士を日本倶樂部に招待して歡迎小宴を催せりと。

●伊藤寫眞店開業 斯業に多年の經驗を有する伊藤正民氏は今回西九十八丁目百五十九番に寫眞店を開業し專ら出張撮影をなす筈にて一般同胞諸君には特別の勉强をなす由。

●佐藤孃の舞踊 日本ガーデン主佐藤收藏氏長女はカーネギ

Published and distributed under permit (No. ...711) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 772. SATURDAY, OCTOBER 29, 1921

帝國練習艦隊歡迎號

歡迎寸語

油然たる白雲、蒼穹に馳せ颯如たる金風巴土遜を掠めて秋色方さに老ゐむとするの朝吾人は帝國海軍練習艦隊旗艦出雲及び八雲の舳艫相啣みて投錨するを迎ふ。抃舞奚ぞ禁ずべけむ。蓋し練習艦隊今次の世界周航は帝國海軍創始以降空前の壯擧にして我が海軍の教育史に一段の光彩を加ふ可きものなるを疑はず。宜なり在留邦人、簞食壺漿、欽欽として歡迎の誠意を表するに日も猶ほ足らざらむとするとや

輓近宇内の狀勢は陽に干戈を棄てゝ牙籌を執り鬪爭を去りし平和に就くの傾向を示さざるにあらずと雖口蜜腹劒の矛盾は依然として其跡を絶たず帝國の軍備は國民負擔の難易と國際情誼の輕重とに顧みて假令制限の要を認むるにもせよ國防の苟且に附すべからざるの一事に至りては吾人の贅説を竢つを須ゐざるべき也

茲に於てか我練習艦隊の主人公として將來帝國の安危を双肩に荷ふべき至大の責任を有する二百有餘の候補生諸君は到所に遭逢する山川都市を視察し國情習俗を檢討して他日活躍の好材料に資するの覺悟と準備となかる可からず。希くは切磋琢磨練習の名と實とを併せ獲むことを。刻下風氣不整の候諸君乞ふ幸に自愛自重せよ

當選懸賞論文【第一等】

候補生諸君に望む

一砲彈に百發の威力あらしめよ

山根光次

久邇宮朝融王殿下
華頂宮博忠王殿下

肅みて兩殿下の御健康を祝し殊に竹の園生の御身を以て、海軍候補生として來航あらせられ一般國民に範を垂れさせ給へるは國民の恐懼措く不能次第にして、兩宮殿下を此のハドソン河に迎へ奉るは、紐育在留同胞の光榮是れに如くものあらず。吾人は滿腔の赤誠を披瀝して歡迎の微意を表し、唯熱誠の足らざらんことを恐るゝのみ。

戰歷に富む八雲、出雲の兩艦及び司令官齋藤半六閣下、兼坂植村兩艦長閣下各乘組員諸君遠來の勞を犒らい謹で敬意を表せんと欲す。

八雲出雲兩艦乘組の候補生諸君よ、諸君が積める螢雪の功空からず江田島に、横須賀に各特種の學窓より出で、親しく相携へて約九ケ月に亘る、二萬六千浬の大航海を爲し、北半球を一週し重疊する波瀾を蹴破しては航海に、戰術に、機關に、經理に其の習得せる學説を實地に究め陸に接しては世界各國の人情風俗を觀察し、近き將來に於ける國家の干城としての全素質の培養に孜々汲々たるは邦家の爲めに慶賀の至りに堪へざるなり。

國家の盛衰が一に其國に於ける青年の蘊蓄する元氣の消長に左右せらるゝの事實は青史の語る所にして茲に贅するの要なかるべし。

二百三十余名の候補生諸君よ諸君が今や智識を世界に求め古きを捨て新しきを探るは　明治聖天子の叡旨を承けらるゝ所以なるべく明治大正の御宇に於て泰西の文明一瀉千里の勢を以て我國に輸入せられ、文化の躍進見るべきものありと雖も、我帝國の臣民は、鎖國三百年の夢、余りに永かりしが爲め、官民共に俄に舊習を去り難く、世界的の智識比較的豐富ならざるを遺憾とす。故に諸君は勉めて

海外の事情に精通する事を要す

諸君は、各專門に亘る學説は都て老功なる教官に依りて研究し尊皇本國の精華は德望彌高き兩候補生の宮殿下、司令官閣下、及び乘組の將校諸君より十二分の修養を積み居る次第なれば、吾等門外漢は諸君の見學上に關しては何等事新しく希望を述ぶるの余地を發見せず。

然れども在留同胞の一員として遠來の珍客を迎へ、聊か平素の宿願を陳べて敬慕禁じ難き諸君の一粲に供へんとするは同胞至愛の衷情之を然らしむるものなれば、諸君も寛容の態度を以て暫らく吾等が希望を聽かれむことを囑せざる能はず。按ずるに來るべき世界的外交は他の條件が同一なる場合に於ては海外事情に精通せる國のみ成功すべし外交の失敗は主として外國事情の無理解と不精通とに基因す。捷たんと欲せば先づ敵情を究むるを要するが如く、外交の成功は外國を知るの捷徑に如かず。諸君が外國事情に通せんとする第一要素は海外の新聞雜誌其他著述等を日常通讀する事頗る肝要なるべきなり。

歷史は日々推移し時代の變化は明治より大正に、ウヰルソンよりハーディングに、バルカン問題より世界大戰に、將た國際聯盟より華府會議となり、世界の視聽は太西洋より太平洋に移りつゝあり、此の變化移推を知るは最も緊切なり。諸君が日夕の世界の活歷史に依りて常に海外の發達事情を達觀するは是れ大正の新時代に處する所以なるべし。近着の西部英字新聞の報ずる所に依れば、讃港に於て出雲御乘組の兩殿下には英佛語に精通あらせられ先頃御來航の英國皇太子殿下よりも平民的に打ち碎け給ひたりと、誠に恐れ多き事なれども吾人は幾條の光彩を加へたる如く感激せざる能はず。蓋し來るべき華府會議は世界大戰後の平和會議よりも更に重要なる者の如く故國の朝野を震駭せしめつゝあり、勿論或る程度迄は可なり厄介なる會議なるべけんも相互の理解により權利義務の條理が正當に釋明さるる時に於ては、解決難を以つて常に紛擾を極めつゝある日米の諸問題も却て圓滿の實を結び

日米兩國の親交を如へ永久の平

和を繼續せしめ得べしと信ず、而して今回の中樞問題たる世界人類の爲めと稱する軍備縮少は我が帝國に於ても或る程度迄は極めて必要の事柄なるべし。乞ふ見よ故國の現狀を、年々歲々膨脹しつゝある國費は軍備の爲めに全勢力を消盡し文化の幸福は殆んど味ひ得ざる貧弱の悲態に陷りつゝあり、國民敎育の機關は絕對に不足を來し出生率に比例せず、都市の不完全、住宅難、物價の暴騰、是等相集りて頻りに生活難の聲を發し、國家を呪はんとしつゝあり、何人も是等の緩和策を講ずる爲めに列强が相當の軍備制限を爲すべく保障せば、帝國は進んで同意を表し巨額の軍事費を縮少し內政の充實に全力を注ぐ事の最も急なるに如かずと信す。

然りと雖國際間の平和なるものは平和を維持し得る期間の平和と稱すべくして、何時變調を看るかは何人も豫想し得ざる所なり。故に此の軍縮高唱時代に於て特に諸君に囑望せんとする諸君の努力修養によりて諸君が一騎當千の武人たらん事にあり

一砲艦をして十の弩級艦たらし

めよ諸君の精神を罩めたる一發の砲彈をして百發の威力あらしめよ、如斯して諸君の努力は軍縮問題を超越し、我が海軍の根本原動力を強大ならしむるを得べし。

鍛へよ、鍛へ上げたる二百有余の名將校を我海軍に加へ其實力を倍加し、五倍加し、十倍加し內には軍備の恩澤を與へ、外には精英の海軍として堂々威力を振ひ、微毛の蔑を受けざらん事を望む、是れ實に國と民とに忠なる所以にあらずや。最後に諸君に囑望するは

諸君が植民地保護の先驅たるに

在り、我國に於ける人口過剩の處理は植民發展政策より他に良策なきは何人も熟知する所なるべし而して此海外植民の後援は諸君の奉仕せんとする海軍の力を籍るの外途あるべからず。吾人は我海軍の有力なる後援により帝國植民政策の成功を期待せんと欲す、宜なる哉、日米兩國の親交は益々圓滿を加へ兩國は太平洋を挾んで利害の一致點を究め、近き將來に於て圓熟せる新條約を結び其名の如く天下太平の洋を見出し得るに至らんとする也。前途洋々たる任務を擔はるゝ諸君幸に身心の健全を期せよ。



久邇宮朝融王殿下（左）　司令官齋藤半六中將　華頂宮博忠王殿下（右）

乘組員の喜び在留民の喜び

御寄港の若宮兩殿下

趣味の人久邇宮朝融王殿下
御活潑な華頂宮博忠王殿下

雲上の御身を以て激しい軍務に就かせられマドロス生活のたゞ人となられた久邇宮朝融王殿下と華頂宮博忠王殿下には齋藤半六中將の指揮する練習艦隊八雲出雲兩艦の乘組員として世界一週の大航海の途上一昨日芽出度もハドソン河畔に世界第一の大都會紐育を眺むる御身とならせられた、過去の歷史を通じて我が皇族方にして練習航海の途に就かせられた方は東宮殿下に供奉して歐洲に赴かれし小松侯爵が臣籍降下以前皇族の御資格にあらせられし際の小松の宮様が初めてであつて今回は第二回目であるが御二方の遠洋航海は嘗て歷史に發見し能はざることである、故に艦隊全員の士氣は彌が上にも振つて居るのは艦隊歡迎に赴きし人々の異口同音に語る所であつた、尙附武官より承るに兩殿下には御出發前より

非常の御期待を以て上陸地視察

のプログラムをお作りになり又は豫備的に御研究あらせられ御健康狀態の如き勿論非常に宜しく御出發前海軍大臣軍令部長の伺候水路部、艦型試驗、工廠見學等で熱い盛りではあり一候補生中には貧血を起したものもあつたが兩殿下には自若として御見學あらせられた相であるが

兩宮殿下の艦內生活の御模様を

伺ふに他の候補生と異るのは殿下方に限り特に一室を設けられてある事だけで御勤務は御同様である、即ち副長附甲板士官見習の際には勿論定刻前に起床され吊床に水兵達が起床喇叭も他所に寢過ごしてるのを搖り起されることもある甲板掃除や手入れの見張りも爲さる其のた忙がしい事はとてもお話にならぬとは恐縮の至りである。

朝融王殿下

自らも御作曲
管絃樂に御趣味

久邇宮朝融王殿下は軍事參議官陸軍中將大勳位功四級邦彥王殿下の第一王子に在しまし皇太子妃に冊立させ給ひし良子女王殿下の御兄君に當らせられ明治卅四年二月二日の御誕生にし本年御年二十一歲に渡らせらる殿下は極めて御活潑にましまし先年富士御登山の際の如き稀なる暴風なりしも悠々と突破し給ひたるが斯く御勇ましき御一面には又非常に御優しく、文學の御趣味深く和歌にも御堪能にて曾て鎌倉の御用邸にて『由比ケ濱百首』をものし給ひし事もあり、また軍務御多忙の僅かなる暇に作曲をなし給ふ事もある一昨年江田島で御作りになつた管絃樂曲譜を海軍々樂隊が四日掛りで練習して御兩親の宮を初め良子女王殿下や御兄弟の宮様方の御前で演奏した事もあるが、かなり大きい曲であつたと言ふ事である從つて近衞秀麿子等が其方面の御相手を承はつて居る其他御器用な殿下はかなり御多趣味で殊に英佛語は御手に入つたものださうな、斯様に趣味の豐富な方だけに今度の大航海でも定めし御收獲が多い事と拜察さる。

博忠王殿下

御賢明で御活潑
某大尉御忠言

華頂宮博忠王殿下は軍事參議官元帥陸軍大將大勳位功二級伏見宮貞愛親王殿下を祖父君に、海軍中將大勳位功四級伏見宮博恭王殿下を父君に、海軍少尉勳一等伏見宮博義王殿下を兄君に持ち給ひ明治卅五年一月二十六日の御誕生にて本年御年二十歲に渡らせられ明治卅七年一月華頂宮家を御繼承あらせられたのである。殿下は未だ御父宮博恭王殿下の御許にはしますが華頂宮家は御父宮殿下御相續遊ばす御事となり居りしが伏見大宮殿下の御繼嗣なかりしより伏見宮家に御復歸あらせられ第二王子にましまし殿下を以て華頂宮家を御相續せさせ給へるなり、殿下の學習院當時の御相手は家職田中氏の息操、村上氏の息、俊雄、宇田川氏の息武等にて殿下の御活潑と御賢明とは衆人の畏敬する所にして語學の御造詣深くましまし御体格の如きも非常に御壯健にし御丈の高き事は候補生中でも特に目立つ位いとの御事である。博忠王は久邇宮殿下の寡言沈默に反して仲々如才ない御方であるか航海中或分隊長が殿下に御忠言を申上げたことを聞いた、それは殿下が上官に敬禮を看却される時があると云ふので候補生一同を集めて其席上で、分隊長は殿下に向ひ『殿下は此頃敬禮を欠くことがありますがそれは甚だ宜しくない事であります。今後は上官に對して必ず敬禮を欠かさん様御注意を申上げます』と忠告した其時他の士官や候補生は冷汗を流して聞いてゐたそうだが、それ以來は殿下は少尉以上の上官には自ら進んで敬禮せらるゝ様になつたとかで一同痛く感服して居た。

水の鹽辛さ

御馳走上の蠅
殿下の大小不平

軍艦には軍艦新聞がある、その中の大失敗の卷に三個の人物を描き右が『大江山』中央が『マルコ』左は『大隊長』として筆者はシー、エム生となり皆様當てゝ御覽なさいと書いてある、これは探聞の結果華頂宮殿下の諷刺書と判明したがその下には『大不平、小不平』の十一ケ條が揭げられて居る、これも殿下の艦中に於ける御不平の數々であるが一寸左に揭げる

一、窓の開けられないこと
一、飲料水の鹽辛いこと
一、後甲板の狹いこと
一、船が見へても話が出來ないこと
一、扇風器の喧しいこと
一、海水をあびせられること
一、目の中にアスの這入た時
一、夜食に喰ひはぐれた時
一、風呂場の水の出ない時
一、馳走に蠅の止つた時
一、氷の品切れの時

以上は殿下の大不平であるが最後に此の小不平の聞かれぬのは小不平なりと述べ給ふた、金枝玉葉の身を以て航海生活せられる殿下の日常生活を想ひやられて涙なきを得ぬ、中にも飲料水の鹽辛いことと船が見へても話の出來ぬこと御馳走の上に蠅が止る時などの御不平は御尤ものことである、いづれにしても、斯く凡ての點に於て勝れ給へる兩宮殿下を當地に迎へ奉る事を得たのは乘組の喜びであり在留民の光榮とする所である。

光榮ある出雲八雲

兩艦は英國獨逸に於て建造され共に明治卅二年に進水
日露日獨の大戰に出動せし

世界週航の途上一昨日を以つて當地に寄港したる帝國練習艦隊出雲及び八雲兩艦の主要々目及び光榮ある戰功に彩られたる艦歷を左に揭げて熱誠なる歡迎をなさんとする讀者諸君の參考とせん

旗艦出雲

最後に地中海
特派艦隊旗艦

進水	明治卅二年九月十九日
製造所	英國アームストロング會社エルヂック造船所
艦種	一等巡洋艦
排水量	九千七百五十噸
速力	二十一節
實馬力	一萬四千五百馬力
炭量	千四百噸
吃水	七米三
全長	一三二米二七
最大幅	二〇米八七
大砲	二十厘米砲　四 十五厘米砲　一二 八厘米砲　六 八厘米高角砲　一
主機械	二臺（推進機二個）
罐	二十四臺
短艇	大小合せて十一隻

軍艦出雲艦歷摘要

明治三十三年十二月　英國より廻航、艦長井上敏夫
明治卅七年二月　旅順口外海戰
同三月　浦鹽間接射擊
同八月　蔚山沖海戰（敵艦リューリック擊沈）
明治卅八年五月　日本海々戰（戰死三、重傷六）
右兩年を通じ第二艦隊旗艦、司令長官海軍中將上村彥之亟、艦長大佐伊地知季珍、
明治四十二年　北米合衆國桑港發見一四〇年『ポートラ』祭參列、艦長大佐竹下勇、
大正二年　墨國警備に任ず、艦長大佐森山慶三郎
大正三、四年　大正三年八月エスカイモルトに於て日獨開戰の報に接す、遣米枝隊に編入、其旗艦として英艦と協同南米沿岸に在る敵艦隊擊滅に任ず、遣米枝隊司令官少將森山慶三郎、艦長大佐三村錦三郎
大正六年　一月第二戰艦旗艦としてエスカイモルトに派遣特別任務に服す、第二艦隊司令官少將竹下勇、艦長大佐小林研藏、五月第二特務艦隊旗艦として濠洲印度洋方面通商貿易保護に任ず第一特務艦隊司令官中將小栗孝三郎、艦長大佐小林研藏
八月　第二特務艦隊旗艦として地中海方面同盟作戰に從事す司令官少將佐藤皐藏、艦長大佐小林研藏
大正七年　十一月休戰後英國諸港巡航
大正八年　四月地中海諸港を巡航七月橫須賀歸着、天皇陛下親閱御召艦となる、司令官少將佐藤皐藏、艦長大佐增田幸
大正七年五月　練習艦隊に編入

（以下第四面に續く）

帝國海軍練習艦隊航程一覽表

地名	航程（哩）	航海時日（日、時）	碇泊日數（日）	入港月日（月、日）	出港月日	記事
江田内					七、一六日	
横須賀	五一〇	二、六	↓三二	七、一九	八、二〇	
ホノルヽ	三、三八七	一四、二〇	↓六	九、三	九、一〇	
サンヂエゴ	二、二七八	一〇、〇〇	↓五	九、二〇	九、二六	サンヂエゴに於て旗艦出雲に變更
パナマ	二、八四三	一二、一三	五	一〇、九	十、一五	
コロン	四三	〇、〇五	↓三	一〇、一五	十、一九	
紐育	一、九七四	八、一六	↓一〇	一〇、二八	十一、八	
アゾレース	二、〇九八	九、〇五	↓四	十一、一七	十一、二二	
チャタム	一、五七〇	六、二二	↓一〇	十一、二九	十二、一〇	
ハーブル	一八〇	〇、一九	一〇	十二、一一	十二、二三	
ジブラルター	一、二三〇	五、一〇	↓四	十二、二八	一、二	
マルタ	九八四	四、〇八	三	一、六	一、一〇	
ポートサイド	九三七	四、〇三	↓五	一、一四	一、二〇	
アデン	一、三九七	六、〇三	↓三	一、二六	一、三〇	
コロンボ	二、〇九四	九、〇四	↓四	二、〇八	二、一三	
新嘉坡	一、五六七	六、二二	↓六	二、二〇	二、二七	新嘉坡にて旗艦八雲に變更
マニラ	一、三七〇	六、〇〇	三	三、二五	三、〇九	
馬公	六〇八	二、一六	↓三	三、一二	三、一六	
基隆	一九五	〇、二〇	三	三、一七	三、二一	
鳥羽	一、〇〇〇	四、〇九	八	三、二五	四、〇三	
横須賀	一七二	〇、一八		四、〇四		

備考　一、總航程二六、四三四浬、航行速力平均約十節、總日數二六二日
二、↓印は給炭豫定地を示す

乗組將校

八雲出雲兩艦

來航せし帝國練習艦隊八雲及び出雲乗組將校及び候補生諸氏の氏名は左の如し。

司令部

司令官 海軍中將 齋藤半六
機關長 機關大佐 神崎保
司令部附 軍醫中佐 黒岩賢三
參謀 海軍少佐 和波豊一
同 機關少佐 兼田一郎
副官 海軍少佐 細田義男
參謀 海軍大尉 多賀高秀
司令部附兼參謀 同 妹尾知之
司令部附 海軍々樂兵曹長 近藤信一
同 海軍教授 岡田吉郎
同 海軍技手 關守一

出雲乗組

艦長 大佐 植村信男
副長 中佐 小早川隆次
機關長 機關中佐 小川信彦
乗組 少佐 小檜山眞三
運用長兼分隊長 同 川名彪雄
分隊長 機關少佐 川野勝次
軍醫長兼分隊長 軍醫少佐 越智[illegible]澄
航海長兼分隊長 少佐 坂本正
砲術長 同 一色建之介
副砲長兼分隊長 大尉 丸山良雄
分隊長 機關大尉 加藤孝一
主計長兼分隊長 主計大尉 小林不二
分隊長 大尉 保科善四郎
同 同 柿本權一郎
乗組 軍醫大尉 神林美治
同 主計大尉 米花徳太郎
分隊長 大尉 濱中匡甫
同 機關大尉 齋藤元固
乗組 中尉 大和田昇
同 同 佐藤清茂
同 同 兒部勇次
同 軍醫中尉 川島秀志
同 主計中尉 等松農夫藏
同 機關特務少尉 古賀米吉
同 少尉 井土益三
同 同 柳澤藏之助
同 同 新宮林吉
同 機關少尉 前田廣吉
同 特務少尉 上村力松
同 機關少尉 釜田勇
同 同 中筋新太郎
同 兵曹長 今坂三郎
同 機關兵曹長 青木茂也
同 同 大津藤一
同 兵曹長 原口多市
同 同 矢動丸俊次郎
同 同 松田清藏
同 同 角野留吉
同 機關兵曹長 松本萬藏
同 兵曹長 首藤茂
同 同 下村常一
同 同 友田政吉
同 船匠兵曹長 三輪藤七
同 主計兵曹長 桂為哉
同 兵曹長 海老原豊次
同 機關兵曹長 吉田定雄

八雲乗組

艦長 大佐 兼坂隆
副長 中佐 瀧田吉郎
機關長 機關中佐 兒玉傳一
軍醫長兼分隊長 軍醫少佐 平野正登
運用長兼分隊長 合葉庄司
航海長兼分隊長 同 神田嘉穗
砲術長 同 高柳勝次郎
分隊長 機關少佐 工藤重治郎
主計長兼分隊長 主計少佐 大東健夫
分隊長 少佐 石橋敏成
乗組 同 班目健介
分隊長 大尉 犬塚惟重
同 機關大尉 鈴木久武
乗組 主計大尉 山本丑之助
副砲長兼分隊長 大尉 内田市太郎
分隊長 同 大谷雄介
同 機關大尉 岡田行二
乗組 軍醫中尉 沓掛諒
同 中尉 一宮義之
司令部附 藥劑中尉 都丸俊男
乗組 中尉 岡田為次
同 同 松本毅
同 主計中尉 船山忠一
同 機關特務少尉 堀江久之助
同 特務少尉 山本善吉
同 同 太田袍吉
同 軍醫少尉 鈴木隆祐
同 少尉 猪口敏平
同 同 田村久三
同 同 矢牧章
同 機關少尉 川内鎮敏
同 同 秋重實憲
同 同 原豊
同 兵曹長 吉田代助
同 同 佐藤傳治郎
同 同 渡邊久治
同 機關兵曹長 出原徳金
同 兵曹長 鈴木末吉
同 機關兵曹長 三浦政治
同 同 高松茂次郎
同 兵曹長 相川福松
同 同 常田側
同 機關兵曹長 河合藤松
同 主計兵曹長 栗原猪祿
同 兵曹長 坪能圓治
同 同 橋本十美丸
同 船匠兵曹長 奥村鉦七

出雲乗組　少尉候補生

朝融王　町田再男
山田豊　藤井茂
御船傳藏　宮崎良人
長澤浩　元生義次郎
高橋長十郎　村田美穂
山岡三子夫　葦名三郎
香西弓夫　大原利通
吉原正良　高馬正義
淺野楠太郎　中原牧夫
北川金光　田中光夫
大塚貞治　中島金三郎
日高實保　菊岡徳次郎
板本文雄　原為一
竹内虎四郎　佐藤峯一
丹野蔚　河野毅
平田文助　白濱重豊
山崎規矩夫　友成潔
藤村正亮　前田清馬
山中龍太郎　木村行藏
白石長義　伊藤清六
伊達昌　加藤三郎
山口俊一　土屋光二
山田隆　古閑孫太郎
渡邊保正　小林淑人
藤井明義　折田常雄
吉見鐵夫　菊池喜市郎
水永利應　勝見基
林弘　七字恒雄
上妻清　左悦辰雄
木村健二　生澤本一
井筒義三　上田政一
永橋為茂　佐藤誠五郎
河合秀夫　小林正意
田原芳重　加治木喜久雄
岡林子郎　渡邊正弘
古谷野均　松田喜一
佐々木朗　田口正一
橋本敏郎　宮田榮造
戸村清　小幡鎌治
岡田四郎　渡邊鎌次郎
梶永慶次郎　杉岡幸七
山田洋

機關少尉候補生

鈴木留之助　大友博
鷹下秀雄　大橋謙一
佐々木正雄　福島薫
野寺長太郎　宮本武
小山清行　松本正彦
山下治男　宮澤省吾
大黒繁成　中島四郎
坂尾満太郎　石原武治
梶谷憲雄　北條源吾
檜垣郁美　和田正春
山根虎雄　村尾重二
八鍬保太郎　佐々木綱雄
是枝頼仲　藤咲重臣
竹内雄二　堀江隆介
井上嵩　倉重義雄
宇高忠敏

主計少尉候補生

松田盛男　大須賀貞材
藤井百太郎　深谷小平
大平芳太郎　瀧山學稔
西山久太郎　林雄二
松尾太一　林辨五

八雲乗組　少尉候補生

博忠王　松浦義
石原雄　鹿岡圓平
若松重志　三上正
山路一行　細谷資芳
森田千里　齋藤誠治
西山鐵藏　原田信
小倉藤三郎　尾辻清信
伊藤利吉　内野信二
石川信雄　古川文次
園山齊　國府田清
庭間榮敬　高山繁治
柏原保親　柳村義頤
貴志久吉　山下榮
奈良孝雄　今村了之介
澤村成二　前田光治
島内吉次　佐々木茂夫
馬渡重和　青木徳松
村上三郎　一色高富
根岸實　江口次壽雄
江頭政七　安田蒼
馬場金治　久野修三
青砥鳳二　林孝善
吉田章治　宮本貞行
淺香良一　畑中純孝
中島榮吉　高塚忠夫
武田龜治　松田源五
近藤新一　大田春男
堤繁雄　高橋龜四郎
森圭作　山本皓
武藤明　曾我義治
植田福壽　越智長太郎
平田勉　木塚正男
山内堤象　天本益次
谷口秀志　堀越芳太郎
石原英男　小泉麒一

以下三面に續く

【當選懸賞論文】【第三等】

候補生諸君に望む

生活權の確立が發足點

米山幸太郎

洋々たる海に、其の至純至高の英姿を反映して太陽は東天に高く舞昇つた。赫々たる太陽光の下、悠々久遠の影を浮べて海へ海へと流動する巴土遜河上、吾が日東帝國の未來を開拓進展せしむべき少尉候補生諸君を搭乘せる帝國海軍練習艦隊出雲及び八雲の二艦は舳艫相銜んで朝霞紫雲の切れ間に其の雄姿を現した。航程數万浬の波濤を蹴つて、歐米文化の中心たる紐育灣頭に、冲天の太陽を表象する旭日旗の翩飜たるを觀る時、極東島帝國に生享け、遠く異境に放浪する吾等が心琴に潮の來襲するが如き響きを以て燃焦する何ものかがある。太平洋上暗雲黒く懸るの時、吾が帝國の未來を双肩に擔ふ候補生諸君に一言無き能はないのである。

時日は其の正確なる軌道を悠久の靜寂に廻轉する。然るに人類は世の不規則なる變化と共に茫々荒野に迷ふて居るかの感がある。生の光明へ喘ぐ人類の歷史は、直ちに死の暗黒へと墜落する悲劇の哀史である。斯る宿命の悲に置かれて居る人類はただ限り無き神秘的生命から湧する人間の力にのみ頼らなければならぬ。不斷の暴力を以て人類を壓迫する自然と爭鬪した原始人類は團結して人間社會を形成する事に依つて偉大なる自然の力を征服するの可能なるを認知した。團結に依つてのみ人間の生存權が確立され、生活慾が滿足に保証さるべきを發見した。現在世界に於ける大小國家の對立も人間の生活權確立を發足點として其の意義を發揮する。國家の滅亡が豫期された時、人間個々の生活權が威嚇される時である。現代に於て強固なる國家を背景とせざる國民生活程、悲慘の極にあるは吾等の喋々するの必要はない。英國人の如き、米國人の如き、佛蘭西人の如き其の他文明の程度の高、物質生活の豐富なる國民生活の背後には必らずや強大無限の國家的勢力の儼存するを見るのである。

人類の歷史を飾る文化の實が稔り、藝術の花が咲く所、そこに國家社會の隆興が極度に進展して居た。バビロニア、フヰニシアの史實を探り、希臘、羅馬、ビザンチンの美術を賞玩する時國家社會の隆興が如何に高い程度に在つたかを測知するに難くない。人間自然の最大本能である生活權は其の近活權確立を前提として國家を武裝するの究竟に導き『武装の平和』といふ奇現象を見るに至つた。現代に於て強大なる陸軍を有し、絶大なる海軍力を擁する國家のみが渾圓球上の富源を開拓するの權利を享受し、陸海軍を擁せざる弱少



帝國練習艦隊　八雲

國民は羸弱如として所謂列強の糟粕を舐めて餘命を保つに過ぎない。支那の如きは天然の財寶を包藏する大富源を有しながら徒らに他國の搾取を拱手傍觀するの狀態に苦しんで居る。

斯く說き來れば國家的軍備の強弱に據りて其の國家生活の安定に保證され得るものゝ如くであるが、兵力を以て他を制し自己の權利を無限に擴大し得た時代は最早過去の歷史に屬せんとして居る。強大なる陸軍、絶大なる海軍力のみを擁して國家權力の伸長を企畫し、世界の農工商業權を獲得し保持せんとするは痴人の夢、憤火口上の舞踏にも似て居る。吾等は往々兵力強大なる國家が比較強大ならざる國家の爲めに壞滅さるゝ歷史の半面を窺知しなければならぬ。露西亞帝國が吾れに倍する兵力を有し、極東の覇を稱へんとして遂に日露戰爭を惹起し、ローマノフ王朝崩壞の遠因を懷胎し、滅亡の悲境を見るに至つた事實を確認する。而して吾等は極端なる軍國主義を高調して國際的鬪爭の颶風を捲き起し遂に國運の進展を阻止し、幾百萬馬克の償賠金と無限の苦痛とを國民の頭上に壓して解體せざるべからざるに至つた獨逸帝國の最後を見て居る。『劍を以て興る者必らず劍を以て亡ぶ』とは古聖の言であるが國際的勢力の均衡を無視して、軍國主義、侵略主義を國家の國是とせんかそれ即ち邦家を滅亡の危地に誘導せんとするものである。今や國際的鬪爭の時代から國際的協調の時代、國際的聯盟の時代へと推移進轉の過渡期に遭遇せる吾等は新らしき眼と、新らしき頭腦とを以て世界の大勢を洞察し達觀しなければならぬ。國際聯盟成立の如き、華盛頓會議の如き、國際的紛爭を兵力を以て解決するの愚劣なるを自覺した各國民がコンフエレンスに依りて協調し融和せんとする誠意より出でたるものと解釋するを妥當とする。之を以て一二野心國の傀儡なりとなし徒らに疑ひ國家を擧げて戰禍に導くが如きは雅量ある國民の爲さゞる所である。苛税に苦む國民の要求を蹂躙し軍備擴張を以て國家を泰山の安きに置くの唯一の道なりと誤想するが如きは舊時代の遺物の迷夢であつて、新世紀の空氣を呼吸して居る諸君の唾棄するものであると信ずる。國際的には平和の光りを翹望する各國民と協調して帝國の進路を掩護し、國民の福祉と安寧とを計るべきであるが然らば諸君は國內的問題を如何にして解決すべき乎。

歐米の一部社會學者は其の把持する經濟的史觀の立場から人類過去の歷史は階級鬪爭の歷史であると主張して居る。而して其の國家觀なるものも多くは階級國家觀である。『文明社會の綜括は國家にして、國家は總べて支配階級の國家である』と言ひ若くは『正當の意味にて云ふ政權なるものは他の一階級を抑壓する爲めの一階級の組織的權力の謂である』と言つて居る。資本主義經濟學の創建者とも言はれて居るアダム スミスの如きも『價値の範圍廣き財產の收得には必らず政府の建設を必要とする。從つて必然的に服從を持來す重要なる原因は有價財產の增加に伴なつて增加するものである』と言つて經濟的國家觀を主唱して居る。現代社會の狀勢を視、日々の現象を觀察する時是等の學說が往々的中して居るのを見るのである。產業革命の影響を受けて發達せる資本主義に歐米諸國の中心勢力となり。總べての國家的機能は其の支配下に置かれ剩餘價値の收得を正當なる原則と認めるのである。是れに反して勞働者は剩餘價値の所得を以て生活する人々を搾取階級と言ひ、掠奪階級と稱して階級鬪爭を主張し結束し團体的行動を採り資本家及び爲政者に反抗して勞働階級の生活權を要求するのである。

一國內に於ける勞資の階級的對立、階級的鬪爭は、國家生存の上に杞憂すべき大患である。諸君は旭日旗の飜る帝國軍艦の艦上より物質文化の燦爛たる表象としてマンハッタン島上の摩天閣を望んであるであらう。而して其の樓閣の下、幾十万の勞働者が職を失ひ、饑餓に泣いて居る慘憺たる姿を想像する事が出來るであらうか。彼等が襤褸を纏ひ路頭に彷徨し、喰ふに食なく、臥するに床なく遂に恐るべき犯罪者たるべく余儀なくされつゝあるを想像する時、民衆文化の發達せる米國に於てすら斯の如しとせば他の歐米諸國の國內的大患が想ひ中ばに過ぐるを認知するであらう。

此の時に當り泰西文化の輸入と共に國運の隆興を來し世界强國の一と數へらるゝに至つた極東の島帝國も此の世界的大患たる勞資鬪爭の狀態を現出し、勞働者は直接行動手段を以てコレクティヴ バーゲニング の權利を主張し階級的生活權の確立を圖らんとし、事業家は自家の利益を擁護する爲めにラックアウト其の他の非常手段を用ひて是れに拮抗するの現象を呈して居る。今や遼原の火の如く全國に擴大しつゝある勞働運動を以て一部過激派の煽動に由るものなりとするが如きは余りに事實を無視したる觀察である。薪の無い所に火は燃へない。火を消さんとするの誠意ある者は事物を直視し聰明なる叡智を以て之に斷案を下し、國家創造の根本義に反せざる範圍に於て社會の組織を改造し勞資對立し、兄弟相食むが如き事なからしむべきにある。斯くして國內に於ては勞資



帝國練習艦隊旗艦　出雲

鬪爭の階級國家觀を一掃し、國際的には虛心坦懷世界の大勢を洞察し鬪爭の渦中より國際的協調への道を辿るべきである。勿論一旦緩急ある場合に於ては極東島帝國海軍の中堅として最强至大の超弩級艦、絶大無邊なる巨砲の威力を示し大和民族の發展、日本の國家的生活權確立の爲めに身命を賭して戰はねばならぬ。斯る未來を有し百萬平方浬に垂んとする吾が海權保護の重大なる責任を未來に有する少尉候補生諸君を迎へて諸君の前途を祝し益々奮鬪努力せられん事を希望するものである。

（二面より續く）

花田 廣　大石 新一
大谷 清敎　井野 一正
島田 貞藏　横井 稔
笹川處之介　小灘 利夫
谷口 寅市　鈴木 保厚
渡邊 功

機關少尉候補生

齋藤 昇　松尾 祐
福永 益哉　有本 寬
川村 宏矣　吉村 龜釋
室 德一　河村松次郎
杉谷 健次　金井倉太郎
井上 正夫　本吉 榮
高岡 半吾　大鈴 英男
松崎 正康　糸山 豊
馬場 眞二　岡田 清
小林包二郎　末吉盛太郎
林 眞治　河野 久夫
石川 浩　上杉 恒藏
峰 毅六　小川 又雄
小林 省三　水元 秋義
新木 秀二

主計少尉候補生

田中東洋男　古賀 正雄
志村末璞男　中村 明德
中馬 轍二　吉村 熊雄
山田 涉　石淵 知定
松岡 嘉一

練習艦隊乘組員々數表

	司令部	八雲	出雲	合計
士官	八	三三	三一	七二
候補生		八一	八三	一六四
機關少尉候補生		二七	二九	五六
主計少尉候補生		八	一〇	一八
準士官	一	一四	一五	三〇
下士官	三六	六一九	六二四	一,二七九
傭人	二	八	八	一八
準士官以上合計	九	四七	四六	一〇二
候補生		一一六	一三〇	二三八
下士官以下	三八	六二七	六三二	一,二九七

備考　右の外司令部附海軍教授及び技手各一名、囑托齒科醫一名、便乘者若干名、八雲士官四七名中一は司令部、一は御附武官、出雲士官四十六名中一は御附武官

懸賞論文
選者の批評

紐育新報社が帝國海軍練習艦隊來航の好機をトし特に歡迎號を發刊し弘く在留同胞に檄して『候補生諸君に望む』てふ懸賞論文を募集公表せむとせるは予等の双手を擧げて賛同したる所である。即ち社主水谷渉三氏の委囑を容れて審査委員となり應募論文十餘編を審査した次第であるが、候補生諸君に望むと云ふ課題に相當してエキスプリットに在留同胞としての期待を未來に於ける帝國海軍の中堅人物に示したる佳編の頗る鮮少であつたのは予等の大に遺憾とする所である。論文中文章字句に於ては甚だ秀拔な傑作もあつたが寧ろ候補生諸君の敵愾心煽揚の弊ありと認めたものもあり眞面目に縷々數百言を列ねて候補生に切言を試みたものもあつたけれ共予等は時局の重大なるに顧み力めて急燥輕浮の立論を避け着想堅實なる三編を選出した。乍併惜哉一等賞金を呈する價値あるものを發見し得ざりしを以て二等、三等、並に選外佳作に區分し之を發表することにしたのである。讀者諸君及び投稿者諸君乞ふ幸に諒させよ。

大正十月十五日

後藤兼三
今村幸男

軍艦八雲
（第一面より續く）

大戰當時は印度洋通商保護

艦種 一等巡洋艦
推進螺旋數 二（或は三、不明）
乘員 六八〇
准士官以上 四七
下士官兵 六三[illegible]
製造所 獨逸ステッチン市
進水年月 明治三十二年七月八日
授受年月日 明治卅三年六月廿日
排水噸數 九、六四六噸
全長 四三四呎
最大幅 六四呎
吃水 二四呎
石炭滿載量 一、二三四噸
清水滿載量 七一一噸

攻擊力
四十五口徑安式廿厘米砲 四
四十口徑四一式十五厘米砲 一二
同 安式八厘米砲 八
同 八高角厘米砲 一
麻式六五機毛米砲 三
三八式小銃 二二三

防禦力
水線甲帶（中央部） 七吋
司令塔 四吋
探照燈（シーメンス式七十五厘米探照燈四万五千燭光）

運動力
主機械制式 垂直四筒三段膨脹機關
實馬力（計畫） 一五、〇〇〇馬力
速力（計畫） 二一節
航續力 四、〇〇〇浬
通信機
衰滅式及不衰滅式送受信機
錨（主錨重量四、五噸） 七
短艇
艦載水雷艇 一（一六噸、一五、四節）
汽艇 二（八噸、七節）
ランチ 一（内火式機動艇）
外に撓艇四隻、傳馬船三隻

軍艦八雲艦歷摘要

明治
三二、七、八 獨逸ブルカン會社にて進水
三三、六、二〇 授受
同 八、三〇 横須賀軍港着
同 一〇、九 常備艦隊に編入
三六、一二、二八 聯合艦隊第二艦隊に編入
三七、二、六 日露戰役
同 、同、九 旅順港外に於て露國艦隊攻擊に從事 負傷 名
同 、同、二四 第一回旅順閉塞隊掩護
同 、三、六 浦鹽港攻擊從事
同 、五、 第三回旅順閉塞隊掩護
同 、八、一〇 旅順港外の海戰に從事、死傷十六名
三八、五、二七 日本海々戰に從事す、死者十一名、捕虜敵下士官兵白四十七名收容
同 、六、二〇 第三艦隊編入
四二、一二、五 第二艦隊編入
大正
三、八、二三 獨國と交戰
三、八、二七 塔連島占領膠洲灣封鎖に從事
三、一〇、二七 索敵の爲め印度洋方面出動
四、五、七 第一水雷戰隊編入
五、九、一 練習艦隊に編入北米沿岸南洋諸嶋巡航
六、一〇、二〇 第一特務艦隊に編入印度洋濠洲方面通商保護に從事
一〇、五、一 練習艦隊に編入

朝融王の御洒落

『殿下布哇でカメハメハ王の銅像を見物致しませう』
『ハイ。どうぞ』
『地中海は暴れる相です』
『ナミ大抵ではないですな』
『又とない機會です、こゝで寫眞をとらして下さい』
『成程そんな古いコダックは僕も初めてです』

歡迎帝國練習艦隊



觀兵式
皇太子御名代

【本社東京特電】天長節の佳節をトし代々木練兵場に於て擧行すべき觀兵式には 聖上陛下御名代として皇太子殿下御閱兵の旨決定公表さる＝廿四日發

秋晴れの日を仰げば尊し日章旗
出雲八雲堂々波を蹴りて巴士遜へ
廿七日午前十時投錨＝歡迎委員訪問

帝國練習艦隊出雲、八雲兩艦は既報の如く豫定よりも一日早く廿七日午前九時といふに早くも八雲を先導に檣頭高く中將旗を掲げし旗艦出雲を殿とし堂々海波を蹴りつゝガヴアナーノ島の砲臺前を通過し、禮砲を交換、午前十時には指定地なる九十六丁目の巴士遜河畔に投錨した入港前より海中波止場に待受けし米國駐在の我が海軍武官數名は歡迎委員長なる高見豐彦氏、地中延之助、柏木秀茂、今村幸男、伯方次郎、田島繁二、其他の歡迎委員一行内外新聞記者及寫眞班等と共に日本人會特別仕立の蒸汽艇に便乘し、旗艦出雲に司令官齋藤半六中將を訪問す、この日中秋の空は彌が上にも晴れ渡り一點の雲なく、涼風は颯々として水面を撫づ、嗚呼仰げば尊し我が日章旗の艦尾に飜々たるを！

在留民へ
齋藤中將謝辭

歡迎委員の一行旗艦出雲の人となるや司令部附兼參謀妹尾和之大尉の案内にて司令官室に齋藤半六中將を訪問す、當地海軍監督所長後藤章三大佐及華府大使館附武官永野修身大佐等の[illegible]高見委員長は代表して[illegible]安着を祝[illegible]並に[illegible]中將は答へて曰く、

本艦隊が米國領土に入るや以來在留同胞より寄港地到る所熱誠ある歡迎を受けしは乘組員一同の衷心より感謝する所である、殊に紐育は日米貿易の中心地であり從つて諸君としては最も多忙なる生活を送つて居るにも拘らず斯く熱誠なる歡迎を受くることに對し本官は全乘組員を代表して在留同胞諸君に感謝する次第である今回の航海は候補生の見學を主とするから諸君もこの方面に於て充分の補導を御願したい、尚ほ兩艦には御承知の如く兩宮殿下も御搭乘になつて居られるのであるが今回の御旅行は純然たる候補生としての御見學であり從つて何も特別の御取扱はして居ない、諸君もこの點は充分御留意の上本官が殿下を亂暴に御取扱をして居るかの如く誤解のない樣に望むと云々

それより一同は如才なき齋藤司令官、出雲艦長植村信男大佐、八雲艦長兼坂隆大佐等と歡談數刻にして退出、引續き當地米國海軍工廠長、陸軍司令代表ドーヴェー大佐、熊崎總領事、姉崎副領事[illegible]公式に訪問し退艦に[illegible]各々禮砲[illegible]發射、[illegible]歡迎委員一行は八雲を訪問し副長[illegible]中佐に對して高見委員長[illegible]歡迎の辭を述べた。

悲しき葬儀
故前田候補生
壯烈なる絶筆

歡迎委員の先導にて一同陸上に消えて間もない午後一時といふに八雲艦上では十月廿二日午前十時十五分巴奈馬沖を通過中腎臟炎の爲め遂に白玉樓中の人となつた鳥取縣高郡大正村字古旂出身の少尉候補生前田光治氏の葬儀が營まれた、乘組員が心盡しの祭壇には故人の遺棺を置き當地山田了然師の讀經齋藤司令官、兼坂八雲艦長、兩宮殿下代理、候補生總代、庄崎大朝特派員、乘組の見學教員總代等順次弔詞を朗讀して告別し悲壯なる奏樂の吹奏があつて兩艦乘組員登舷禮に遺骸は陸上に移送され當地に於て火葬に附した、葬式の最中に米國飛行機は八雲艦上に圓形を描きつゝ飛翔し、弔意を表した。故前田候補生は臨終の枕頭に於て絶筆を揮ひて『眞面目に遣れ』の六字を大書して愛弟に遺し更らに又艦長が訣別の辭に、『七生報國』の語を以てするや、故人は莞爾として『萬歳』を唱へたと云ふ。

御快活にも
遠洋航海の愉快を語らせ給ふ朝融王

甲板にて歡迎委員の訪問を待受けし内外記者團の一行は職掌柄朝融王に會見を求めしが殿下には御附武官と共にいと御快活に記者團を御引見、英字新聞記者及寫眞班の包圍攻擊を受け給ひ『殿下は米國に初めて來られしや』『お歳は幾つなりや』等と無遠慮な質問に對し一々微笑を含ませて御答を相成つた殿下は往訪の記者に語らるゝ樣、航海は頗る愉快であつたが巴奈馬運河を通過の際は氣候の變化か大變下痢をして寸困つた、「雨か」此奴に（と手振にて船暈の眞似を遊ばさる）は一も遇らなかつた、紐育へ入港の時は霧で遠望の利かなかつたのは殘念であつた、といと御快活に語られた、尚兩宮殿下は海軍省の依頼で三井物產の山崎雄二氏が紐育御案内の榮を擔ふことゝなつた。

日本デー
幣原大使來訪

淀泊中の艦隊今明日中の行動は本日午前華府より幣原大使の來訪、候補生、下士官兵半舷上陸市中を見物の外午前九時より十一時迄は田、家永、水谷三氏の講演、夜は兩殿下及士官十二名は熊崎總領事の招宴日曜日も半舷は上陸市中を見物するが來る五日は日本デーとして一般在留民の爲めに兩艦を開放する由、尚ほ昨日午後より候補生一同は杉山大尉の東道にて上陸し中央公園、第五街及びブロードウヱー等を見物した。

華府會議
米國の腹案は決したが
日本のみへの内示は他國の手前＝拒絶する
太平洋及極東の了解なくむば軍備制限不可との腹

【本社華府特電】米國海軍當局は來るべき軍備制限會議に對する米國の提案に關し海軍卿監督の下にコンヅー提督、ブラット大佐、ローズヴェルト海軍次官等を督勵して研究中なりしが大体に於て其の腹案の決定を見しものゝ如く本日の代表準備會議にこれを提出し熟慮を求めたるが其の内容に到りては未だ判然せず、米國が其の腹案を他列強に強要するが如きことはなく日英佛伊の提案と對し充分敬意を表し熟考するは勿論なれど華府政界昨今の空氣は

極東及太平洋に關する三列強の了解にして先づ成立せざる以上軍備制限は云ふべくして行ふ能はず

との意見に一致し居るは注目に値すべし然して米國の海軍々備制限原則は曩に大統領の聲明せるが如く軍備全廢に非らず制限を主旨とし居れるは勿論なるがその制限の意義も二箇即ち一は既に建造され若くは建造中ノ艦隊輕減、一は既成乃至編成中の計畫を變更せず唯將來の擴張計畫を協定して永久的か或ひは一時的の破棄に分類し得べく米國が果してその何れを撰擇せしや不明なり、一兩日前着華し我が海軍代表加藤寬治中將は海軍卿を公式に訪問せし際米國側にして成案確決の場合豫め内示されなば日本側の成案作製に多大の便宜を與ふべしとの意味にてその内示を求めしが米國政府としては能ふ限り協調の精神を發揮して會議を成功せしめむとする日本の誠意を諒とするも米國としては

自國の腹案を絶對視せず且つ他の列強を差置き日本のみにこれを與ふるは不可なり

との見解の下に加藤中將の懇請は遺憾乍ら拒絶に決したり、尚ほ目下の豫定に依れば會議の發會式は最初の豫定なる十一月十一日の休戰紀念日は時間の餘裕なき爲めこれを十二日に延期し大統領ハーデング氏の演說を以て開會すべく從つて十一日到着の豫定なる英國首相ロキド、ジヨーヂ卿も發會式に參列するに至らむ＝華府廿六日發

代表の權限
五大列強會議

【本社華府特電】今回の會議に關聯して其の投票權等に關し參加九箇國悉くその權利を有するが如く思惟する者あれど事實は純然たる五大列強即ち日英佛米伊のみにして特に軍備制限に就ては支那、白耳義、和蘭及葡國代表は何等の權利なく單に太平洋及極東問題討議に際し必要の場合關係諸國の提議乃至勸告を五大列強會議がこれを考量し最後の審判を下すの方針を執るものにして斯る規約を設けざる以上西班牙、スカンジネヴヰア諸邦をも參加せしむるの必要生ずべく斯くせば稀世界的會議となりヴアルサヰユ會議の失敗を繰返すの恐れなしとせず米國當局は五大列強の決定は世界的に影響すとの見解にて豫めこの意を支那白耳義及和葡兩國にも通じ充分なる諒解を經し後正式に招待せし次第なりと云ふ＝廿五日發

海相聲明
飽迄協調せむ

【鹿島丸特電】日本出發以來沈默を守りし海相加藤友三郎大將は本日同船の實業團主催晩餐會の席上にて一場の演說を試みて曰く『華府會議の結果が將來人道に奈何なる貢獻をなすべきか元より豫想し能はず會議の進行に伴ひ幾多の難關生ずべけむも我が帝國の代表は飽迄協調心を發揮してハーデング大統領の理想實現に努力すべし』と、昨夜本船は再び暴風に遭遇し激浪は喫煙室を襲來したるが先日の旋風にて破損せし舵は修繕されたり＝廿五日發

學生聯盟
軍備制限決議

【タヰムス特電】米國各大學生聯合の軍備制限討議は本日より開催、オブラヰン陸軍少將其他多數名士の演說ありしが各校代表は不取敢『來る可き軍縮會議は（イ）海軍々備縮少の履行を容易たらしむべく極東問題を解決すること、（ロ）現在及將來の各國軍備擴張計畫を中止すること（ハ）現在の軍備を減少すべく協約することの三項を無視すべからず』との決議を可決して華府政府に送電したるが大統領及國務卿ヒューズ氏は共に激勵の電報を送りたり、尚ほハーヴアート大學代表は同大學生の可決せる左の決議を提出する筈なり。

【一】華府會議關係諸國は來る可き五箇年間の造艦禁止を協約すべし。

【二】五箇年後關係諸國は現在の海軍力を半減すべし。

【三】然して更らに軍備制限方法を熟考協議すべし。

【四】米國代表はその勢力を利用し支那の政治的獨立及領土保全に關する協約の締結に努力すべし。

【五】米國代表は門戸開放協約締結に努力すべし。

【六】支那の協約に關聯し協議會は日英同盟の破棄を協約中に插入すべし＝プリンストン廿六日發

西比利亞撤兵斷行
軍需品一切浦鹽政府管理

【聯合通信社發】大連會議に於ける齎多極東政府の態度に鑑み帝國政府は華府會議開催期前に西比利亞より撤兵を斷行すべしとの報知新聞の報道は陸軍省の確認する所となれり、陸軍省某高官の語る所に依れば帝國今回の撤兵は大連會議と何等の關係なく西比利亞政府に對する撤兵の通告は單に閣議の協贊を傳へ居るのみとのことなるが報知新聞は撤兵の場合『帝國は啻に在留邦人の生命財產保護を浦鹽政府に任するのみならず我が駐屯軍保管の野砲、機關砲、軍用自働車、彈藥其他一切の軍需品はこれを浦鹽政府の管理に任せむ』と報ず＝東京廿六日發

鐵道罷工
中止を宣言す

【聯合通信社發】鐵道勞働組合は來る卅日を以て斷行すべかりし全米鐵道從業員總同盟罷工の命令を取消すに至れり、其の理由とする所は罷工命令發布以來米國の輿論は勞働者の行動は鐵道所有者に對する反抗に非らずして鐵道勞働局に對抗す故に其の結果は政府に反抗するものなりとの見解に傾きしものゝ如く斯く如き感念を一般市民に與へしは寄するに資本家の宣傳に基く所多きは政府が一朝罷工を開始せし場合干涉的態度を執るの勢を示せしに徵するも明白なり斯の如き場合の罷工は要するに有害無益なれば遂にこの中止命令を發するに至りし次第なり＝市俄古廿七日發

支那の代表
均等資格確定

【聯合通信社發】顏外務總長の渡米に關し支那國民及在留外人はこれを希望し既に上海に出發の日は十月卅日と確定し居れるが内閣は反對にて總長の北京にあることを希望し居れるが外務省は來るべき華府會議に出席する支那代表の資格を均等し何人をも正使に任命する所なく協力を計るべし＝北京廿五日發

新聞王曰く
日英同盟反對

【聯合通信社發】英國新聞王ノースクリツフ卿が香港に於ける談話として本日の倫敦タヰムス紙は報じて曰く、余は過去二箇年を通じ日英同盟が最早無用時代に入りしを感じ居たり、戰時中日本は克く同盟規約を守り其の報償を獲得したるが來るべき華府會議は日英米の協調を必要とすと雖米國は本同盟に依り多大の困難を感じ居れり故に本同盟の繼續は米國の疑惑を招き支那の感情を傷け亞細亞に於ける英國に何等の利益を齎し居らざるなり云々＝倫敦廿六日發

兩名將來る
英文豪も共に

聯合軍總司令官として勇名を轟かしたるフオック將軍、米軍總司令官パーシング將軍は共に相前後して昨日紐育に上陸紐育市官民の盛大なる歡迎を受けたるが英國文豪ウエルス氏も華府會議に列席の爲め一昨日の便船にて當地に上陸したり。

佛內閣彈劾
計畫遂に失敗

【聯合通信社發】佛國首相ブリアーン氏の華府會議列席を機會として現內閣を外交問題にて彈劾せんとしたる反對派の計畫は見事に失敗し信任投票の結果現政府は百六十六票の大多數を占めて與黨の勝利に歸したり＝巴里廿六日發

對愛政策と議會

【聯合通信社發】英國首相ロキド、ジヨーヂ卿は對愛蘭平和に對し從來執り來れる手段を議會に說明して信任投票に附することゝなりたるが右期日は多分來週中旬なるべく英愛談判はこれに依り危機に傾けるを知るに足るべしとは一般の輿論なり＝倫敦廿七日發

撤兵來月開始か

【本社東京特電】政府部內にては西比利亞撤兵說漸次有力となり居れば來る十一月中には或ひは撤兵を開始せんか＝廿六日發

兒玉秘書官逝去

【本社東京特電】總理大臣秘書官兒玉亮太郎氏本日逝去せり＝廿五日發

國際的準備銀行

【タヰムス特電】中歐及巴爾幹の財政狀態を調査中なりし米人銀行家フランクヴアンダーリツプ氏は本日當地に到着したるが歐洲救濟策として獨逸をも含む米歐國際準備銀行設置を提唱し市俄古の銀行家スチユアート氏も氏は計畫を助けつゝあり、新銀行團は拂込濟資本金十億万弗と制定する計畫なりと＝ワルシヤー廿六日發

隅田川決勝競漕

【本社東京特電】本日隅田川にて擧行されし東京九大學決勝競漕に東宮殿下御臺覽あり商科大學は二艇身半の差を以て帝國大學を破り優勝權を握りたり＝廿三日發

副商務官を任命

【本社東京特電】副商務官として首藤安人氏は紐育に若尾虎雄氏は倫敦在勤を仰付けらる＝廿四日發

小聯盟國の要求

【聯合通信社發】墺太利と近接せる小聯盟國は本日同國に對し前墺國皇帝チヤールの引渡、同國の武裝解除等を要求し四十八時間內に回答せずむばチエコ及ユゴ、スロヴヰア聯盟軍は直ちに武力に訴ふべしと通告せり＝倫敦廿六日發

太田爲吉氏新任

【本社東京特電】在オツタワ總領事清水精三郎氏秘露公使に榮轉せし爲め後任として前桑港總領事太田爲吉氏任命されたり＝廿二日發

大統領黑人保護

【聯合通信社發】大統領ハーデング氏は本日當地の黑白人に對し白人種の黑人差別待遇を激烈に攻擊し人種問題は南部諸洲のみの問題に非らず國家の問題なりとて社交を除く經濟と政治の平等を力說したり＝バーミングハム廿六日發

本紙讀者紀念品贈呈
練習艦隊乘組員慰問計畫

本月二十八日を以て入港すべき帝國練習艦隊乘組員諸君に對し本紙愛讀者諸君の名に依り紀念品贈呈の爲め基金・募集候間左記の事項御承知の上金額の多少に拘らず御賛同被下度つて御寄附相成度此段及廣告候也

一、紀念品の撰擇購買は本社に御一任の事
二、寄附金締切期を十一月二日限りとする事
三、領收証は本紙々上にて氏名金額發表を以て之に代ゆる事
四、御送金封筒に「紀念品贈呈掛」と御明記の事
五、紀念品は寄附者の氏名を添附し練習艦隊歡迎會々長を通じて贈呈する事

大正十年十月十五日

紐育新報社

軍備制限討議基調【下】
軍費國境地形人口の比較

各國の軍費を比較研究するに於ては興味頗る多きも之は他日に讓り、茲に一言すべきは

兵力を國富にのみ依り限定する

ときは富裕なる國家は大兵力を擁し世界列國殊に小弱國の如きは常に脅威を感ずるに至るべし英國首相ロイドジョオジ氏は斯の如き新たなる規定を設くるを難じ軍備制限は現在各國の富源を著く破壞せざる程度に於てすべしと言へり。其他國民の性情、文化の程度、工業能力など軍備に干繫するもの頗る多く是れ等の事項を悉く調査比較するは至難事にして到底短日月の能くする處にあらざるも、列國が互に胸襟を開き公明正大なる立場に立つて協力一致するに於ては軍備制限の基礎條件を得ること敢て困難ならざるべし

歐洲戰前に於ける列國軍備比較
（一九一三年度）

	國富	國費	軍費
英	一五二〇	一八一	七一
米	五〇〇〇	四〇	三七
佛	一〇〇九	一七六	五三
伊	三八〇	九九	二六
日	三七一	五七	一九

上表國富の單位は億円、國費と軍費は千万円

對國費軍費比例

英	佛	日	米	伊
三八、八%	三八、八%	三三、四%	二六、六%	一九、六%

對國富軍費比例

伊	佛	日	英	米
〇、六七%	〇、五三%	〇、五一%	〇、四六%	〇、〇七%

陸軍費

佛	英	米	伊	日
二六千万円	二七千万円	二四千万円	一六千万円	九千万円

對國費陸軍費比例

佛	二〇、五%	伊	一六、一%
米	一六、八	英	一四、七
日	一六、六		

對國富陸軍費比例

伊	〇、四二%	英	〇、一七%
佛	〇、三六	米	〇、〇四
日	〇、二五		

海軍費

英	四三千万円	伊	一〇千万円
佛	一七	日	一〇
米	一三		

對國費海軍費比例

英	二四、一%	米	九、七%
日	一六、八	伊	九、七
佛	九、八		

對國富海軍費比例

英	〇、二六%	佛	〇、一七%
日	〇、二六	米	〇、〇二
伊	〇、二五		

歐洲戰後に於ける列國軍費比較
（一九二〇年度）

	國富（億円）	國費（千万円）	軍費（同）
米	六五〇八	七九五	三〇一
英	[illegible]	一八四	二三〇
佛	八一三	九八二	一九四
日	五四七	一五六	五六
伊	二五四	二三八	二五

對國費軍費比例

日	四二、四%	佛	一九六、%
米	三七、八	伊	一〇、四
英	二二、		

對國富軍費比例

佛	二、三七	伊	〇、七〇%
英	一、九二	米	〇、四六
日	一、〇二		

陸軍費

米	一八六千万円	日	二一
佛	六一	伊	一六
英	一四		

對國費陸軍費比較

米	二三、三%	日	一五、九%
佛	六、四	伊	六、六
英	一、六		

對國富陸軍費比較

佛	一、九八%	日	〇、三九
英	一、〇七	米	〇、二八
伊	〇、四八		

海軍費

米	一一五千万円	佛	三三
英	九〇	伊	九
日	三五		

對國費海軍費比例

日	二六、四%	伊	三、八
米	一四、四	佛	三、二
英	七、五		

對國富海軍費比例

英	〇、六九%	伊	〇、二五
日	〇、六四	米	〇、七
佛	〇、三九		

備考 英佛伊三國は目下軍隊整理中にて、日本は歐米諸國が戰爭中完成せる兵器、航空隊の充實計畫中なり。

米國軍費中護國軍に屬する各州の經費は不明なれば除外せり。

國費と軍費との比較は各國税法を異にするを以て正確なり難きも略其近似數なり。

我が提案
海軍方針內定

軍備制限に對する我海軍の方針は積極的態度を以て協定の成立に努力せんとするにあることは既報の如くにて右制限協定の基準並に米國政府より提示し來れる太平洋會議の議題中に包容せる新式武器の制限に就てもそれぞれ研究を遂げ三省會議の審議を經て最近大綱に就ての成案を得たるを以て最近の閣議並に外交調査會議に附議したる上同委員に訓令を發する手筈と成り居れりと而して成案の內容に就て聞知する處に據れば

一、太平洋會議と軍備制限に關聯する問題
二、造艦計畫に關する問題
三、新式兵器制限問題

の三に分ち、之を骨子として更に各項を數目に分ちたるが此中の第一の

太平洋の嶋嶼

に於て艦隊の根據地と爲るべき設備を禁止するを眼目と爲せるが、米國側より言はゞ米國が比律賓を有する以上は本國と連絡すべき艦隊の根據地を必要とするは當然なるべく、而して是等の根據地には本國艦隊の着航すべき防備を必要とするは言ふ迄も無かるべく、然りとすれば我より太平洋の嶋嶼に艦隊の根據地と爲るべき施設を禁ずるの議案を提出するも米國は布哇、グアム、比律賓を武裝するは自衛上止むを得ずとの理由を以て拒絕するなるべく、のみならず我の提議を逆用して却て我軍備を極度に縮少する事を提議し來るべく結局協定は不成立に終るの懸念無きにあらず。然れども日本の立場よりせばハワイ、グアム、比律賓に艦隊根據地たるの設備を施さるゝ事は大なる威脅を感ずる次第にて殊に我領界に近接するグアム島に難攻不落の要塞を建造して常時潛水艇飛行機の根據地と爲るが如きは我に對する攻擊的施設にして斯の如きは我國民の對米感情を昂奮せしむるものにして太平洋上の平和を維持する上に於て障害と爲るやも測られず。由て今回の會議を開かんとするに至れる根本趣旨に鑒み、右根據地たるべきの施設を撤廢する事を主張せざるべからざるの立場なるも、上記の如き事由にて協定不成立に終る如き事あらば將來に禍根を遺すものなるが故に此問題に對しては

『新たなる設備を禁じ、現存以上の擴張せざること』

の提議に止むべき模樣なり。而して第二の

造艦計畫問題

に對しては協定國は參加國中の最下位の軍備を有する者の程度に縮少する事を根本方針としたる由なるが斯の如き提議も果して成立するや否や疑問なれば折衷案としては

『參加國中の最下位の軍備を或る一の目標として各國共に現有の軍力の比率を以て制限縮少すること』

も一案として考量されたりと。而して制限縮少の方法に就ては既報の如、既定計畫完成年度の延長を初め數項に亘りて記述されたる由なり。第三の

新式兵器制限

の中には、毒瓦斯、爆彈、飛行機、潛水艇等に關する制限を規定しあると云ふ。

山東交涉
支那近く再答
英と講和條約

【聯合通信社發】支那政府は近く山東省還附に關して再度日本へ回答を發すべく目下各國駐在公使の意見を聽取中なるが、回答の內容は依然日本の提議を拒絕するも多少其態度を緩和し今後直接交涉の機會を與ふるに至るべし　北京廿五日

【タイムス社特電】原首相は本日政友會の總會に於て山東問題に關する經過を說明したるが其一節に於て『日本は世界の平和を確保し日支間の友交を增進すべき誠意の前提として本交涉を開始せるに拘はらず支那が之を拒絕せるは遺憾の次第なるが日本は何時たりとも支那の交涉に應ずるの決心あり』云々と語りたり　倫敦廿二日

政府黨代表チエムバアレン氏は本日議會に於て『英國は山東省に對する政策を變更せしや』との質問に對し答へて曰く『英國は山東問題はヱルサイユ條約に依りて既に解決されたるものと認め居れり』と　同廿五日

本社東京特電［日本電報通信社發］

新國庫債券發行

大藏省にては十二月一日に滿期となる國庫債券五千万円借換の爲め五分利附債券五千五百万円を十一月十五日に發行すべきが是が賣出價格は現金應募九十四円廿五錢、代用拂込九十三円七十五錢なりと

東京の勞銀騰貴

東京商業會議所の調査に據れば九月中の市內勞働賃金は八月より三分七厘、前年同期より四分八厘の騰貴なりと

滿鐵の株主總會

同社は社債一億円の半額は應募濟となれるも別に一億乃至一億五千万円募集を總會に附議す

本社より齋藤司令官へ―祝電

紐育新報社同人は紐育在留同胞を代表して貴官指揮の下に安着せる帝國練習艦隊に對し衷心より熱誠ある歡迎の辞を呈するの光榮を有す冀くは両艦御搭乘の久邇宮朝融王殿下並に華頂宮博忠王殿下及び全乘組員に對して此旨御傳達を請ふ。

大正十年十月二十六日　紐育新報社

於帝國練習艦隊旗艦出雲
海軍中將齋藤半六閣下

齋藤司令官の返電

貴社の熱誠なる祝意と歡迎とを接受し茲に篤く感謝の意を表明す。

大正十年十月二十六日　旗艦出雲艦上　齋藤半六

紐育新報社御中

筑紫の女王あき子 支那浪人の許に出奔

「上」彼女の胸に生いた幻影

◇　◇　◇

十月廿二日發の本社東京特電は柳原義光伯の妹として歌人として、而して不幸なる福岡富豪伊藤傳右衛門の夫人として、筑紫の女王と呼ばれたる伊藤燁子（歌名白蓮）が良人へ突然離別狀を送り、支那浪人として名高い宮崎沼天の子息なる法學士宮崎良助の許に出奔したと云ふ事實を傳へた。

◇　◇　◇

この出奔で俗世間的に蘇つた彼女の前身には神秘的な哀話を澤山持つてゐる。それは彼女の極めてセンチメンタルな思想から生いた一種の幻影であるかも知らぬが『ことさらに黑き花などかざしける、我が十六の涙の日記』の詠あり、義光伯の異母妹と云ふだけでも、當然そこに

涙の多い陰影を

想像する事ができる。彼女はさうした干繋からでもあるが、幼少の頃から、內大臣藤原鎌足公六代裔三位參議眞夏の裔正三位德光の後、正二位子爵北小路隨光氏の許に養はれて居た。お伯母樣の娘子の方に可愛がられて大きくなり、華族女學校に入つ 多くの姫達と手を取り合ひ、朝に夕に學の道にいそしんだが、事情あつて業を卒ふるに至らずして退學し十六の年に許嫁の仲らひであつた隨光子の長男資武（四十二）氏と婚し、一家を擧げて

山紫に水清き西

の都は上賀茂の邊りに移り住み、明る十七の歳明治三十四年には夫婦の仲に愛の楔の玉の樣な男の子を擧げて功光と名づけた。年老いたる隨光子夫妻は初孫の顔を見て喜び限り無く掌中の玉と愛くしむだが、彼女はどう云ふものか少しもそれを喜ばなかつた。幼い時から同じ家の棟の下に『お兄いさま』『あきちやん』と互みに親しく呼び交はして氣心も善く知りたる仲なれば

愛し兒が出來て

一際は親しみの加はるべきはずなるに、不思議と二人の間は却つて冷たさを加へて行くのであつた。『あるときは王者の床もゆるさじと、卷きしかひなのこの冷たさよ』『美くしう君・背くといふことと、いつか覺ねし悲しい誇り』『忘れむと君言ひまさばつらからむ、忘れじと言はゞ尚ほ悲しけむ』偲うした歌をこゝに當てはめて善いか、又は飛んでも無い記者の誤解であるかは分らぬが『開かぬやう神の作りし謎の鍵、さびにしまゝに終へむ我が世か』の作もあるが

謎の鍵の錆びゆく樣をじつと見

て居るより外はあるまい。兄義光伯は曾て此事に就いて『いや別にこれぞと云ふ事情も無いのですが、唯どうも趣味が合はぬとか何とか云ふ樣な事で遂に離別を致すことゝなりました』とほんの最う何んでも無い事の樣に話したことがある。彼女は北小路家を去つて柳原家に歸つてからは、麻布の英和女學校に通ひ、また佐々木信綱博士に就て和歌を學むだ。

趣味が合はぬからとて愛し兒まで捨てゝ北小路家を去つた彼女が自ら石炭堀りと名のり、文字無きを人に恥じず、『傳むねさす』と呼ばれてアッハッハーと愉快さうな笑ひを見せて居る伊藤氏にどうして嫁ぐことが出來たか。記者はその頃噂に上つた『二万円の結納金』に賤 みと同情との眼を向け 彼女を傷ましい犧牲者にして了つたが、果して然りしや否や『女とて一たび得たる憤り、媚に黄金にかへらるべきか』の一首は何を語るか『その如くいとやすくと與へたるものと思ふや女の命』の一首抑もまた何をか語る？

實費で治療

コーネル醫科に愈開始さる

病氣に罹つても高い治療費が拂へない故に隨分困つて直に治る病も長引き、それが原因で生活の安定を脅やかされる事は一通りや二通りで無いのは、餘り生活費の餘裕を持たない誰でも經驗する處であるが、何とか是を少しでも緩和しやうとて、コオネル太學の醫科に實費治療所が設立された。場所は第一街と卅七丁目で、是に使用される室は三階を通じ、每日午後一時半から四時まで、火曜日と金曜日とには七時まで診察に應ずると云ふ事である。たゞ日曜と休日とが休みである。都合の善い事には病床に在つて其處まで出て行けない者の爲には通知のあり次第專門醫師が往診してくれると云ふ事である。而も診察料は一弗で其外に藥代と實費を申受ける規定である。此實費申受けは普通慈善事業のものではどうも醫者が不親切に傾き易いので其を防がん爲であるさうだ。斯う云ふ施設はまだ是迄出來なかつた事業であるが是に就て同醫科太學教頭ニールス氏は、近來諸方面から民衆の健康維持を說く者はあるが其具體的施設に手を着ける者とては無く、紐育に二百万の人が必要を感じて居る此事業を今度いよ／＼試るのであるが勿論獨立開業の醫師とも聯絡をして遣る積りであると言つて居るが十一月一日から治療を開始すると云ふ。

皇太子殿下

滿堂の會衆感激して 御動靜の活動寫眞を拜觀す ―御滯英當時

―活動寫眞器を手にして興ぜられ給ふ 盛況を呈せる日會の映寫會

皇太子裕仁親王殿下英國御訪問當時の御盛儀を謹寫せる活動寫眞映寫會は去る廿五日夜日本人會主催の下にエンジニーアスビルディングに於て催されたるが殿下の御英姿を拜觀せんと雅まりたる會衆は無慮一千人滿堂を壓して非常の盛況を呈せり。御寫眞は約 時間半に亘れる長大のものにして

御召船 香取に英提督の公式訪問を受けさせ給ふ處より映し、クイン エリザベス号御答禮、ポオツマツに英國皇儲殿下の御出迎にてヴイクトリア停車場御着。こゝにて英國皇帝に御會見あり、皇太子殿下が閑院宮殿下、珍田供奉長、林大使等の列より數步進まれて擧手の禮を成させ給ふ時は嚴肅の氣宇が書面に現はれる。日英の交驩は元首と皇儲との

御握手 の裡に厚く固く交はされる。御英姿の颯爽として態度の活潑なる滿堂破るゝ許りの拍手が續く。軈て御接伴役の英國皇太子殿下は我が皇太子殿下を一々紹介申し上げる。整列せる軍隊の閱兵を終へて待ら受けられたる宮廷列車に英國皇帝と御同乘バキンガム宮殿に向はせらるゝや沿道には英國の官民

潮の如 くに迎へ奉る。鹵簿は肅々として進む。首相ロイド ジョオジ氏 の邸宅に於ては氏の家族と御一緒に庭前にて閑院宮殿下に共と二人の愛兒と手を取らせらる。ジヨオジ氏は滿面に笑みを湛へて庭園を案內申し上げる。オクスフォード大學にては端艇競漕を熱心に御覽あり

蘇格蘭 に於て一日の清遊を釣魚に送り給ふや竹下中將太鮭を獲て番釣りの功名を擧ぐ。鐵工場へ御成りの時には頗る平民式を發揮遊ばされる。英船にてフアース オヴ フオースの鉄橋下を御通過あり船上の活動寫眞技師の傍に御近寄りになり親らカメラのハンドルに手を掛けさせられて

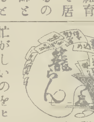
右手を くる／＼廻しながら頗る興がらせ給ふ樣を拜觀した。殿下の最初の御試みであつた。次に閑院宮殿下が御撮影になり、竹下中將が大速力を以てカメラを廻した。殿下の御滯英期滿ちて愈々御出發に當り香取の甲板上にて御訣れの盃を高捧げ給ふ。皇太子旗は

檣頭高 く潮風に飜り、八重の汐路の幸多さを語つて居るかのやう。斯くて歸航の途に就き給ふを最後として映畵は終りを告げた吾等は親しく御勇姿を拜して只管殿下の万歲を祈り奉る。

公判は延期

同胞殺人事件

去る五日安原仁太郎をエムパイア ホテル に於て絞殺したる德嶋縣人船員齋藤泰三の公判は去る廿六日開廷の筈なりしも官撰辯護士出廷せざりし故を以て其運びに至らず廿八日再開被告は無罪を主張したり。



軍艦では一週間を『月月火水木金金』と言つてるそうだ。是は或る皮肉屋がヒニクつたものに基因してるとか。今度は兵隊さんが滿足する樣にゆつくり觀光させ 遣つたら宜からう（世話役）◆鮪の季節も濟んで旨い刺身も食へないが、もう暫らくは太丈夫だと威張つてるのは都のボスだけだ。鮪食いたい者は都へ參詣すべし（食道樂）◆在紐十八年會の謹告に來る十一月三日の明治天皇祭とありますが、十一月三日は舊天長節で明治天皇祭は崩御の日即ち七月卅日であります。十八年も米國に居れば日本ハ暦を忘れるのは當然かも知れません（米化子）◆數千哩の國外で賀川豊彦論がヤカマシイのも移民地式だが、今に賀川豊彦を葬れと何處かの神經家が怒鳴り出すに違ひ無い。紙上で葬れば今 日本にも反響があるだやろ（直接手段生）◆華府會議や軍艦の來航で熊崎總領事の頭は日々光澤を增して來たが今に靴磨きの廣告になるかも知れない（米國式）◆〇〇さま妾もう病氣癒つてよ、チト遊びに入らつしやいな、カアドでもして冬の夜長を短かく送りませう（ドロシ）◆白燈街巡廻風紀係りさん、此頃は香ばしい獲物も無いのか、餘りマツト アンド ジニフ姿のお二人を見受けなくなりました 寒い時はやはり四疊半で眞猫を極め込む方が宜いと見ねますな（監督）◆五十八丁目橋下日本村梁山泊では毎夜千客万來中には猛者共の住家に應はしからぬ妙齡の姉妹や女流畫家作家演唱家からダンサアまで居るそうな（兎耳生）

尋人

石川武雄、山本直光（東京）川崎孫太郎（沖縄）松井義平藤田定助（山口）櫻井用親（不明）藤原勘藏 原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右エ門 福島）國原惋一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）小柳藤一（靜岡）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州 マツキースポートにて死亡）の知人、岩崎虎三郎（高知） 阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジヨセフ村田（死亡）の知人

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

讀者赤誠

紀念品贈呈と在留人の共鳴

帝國練習艦隊回航に際し本社が乘組員諸君に對し紀念品贈呈の計畫を發表するや、江湖の同情は本社の微衷に共鳴して續々寄金の申込みあり、本社に於ても讀者有志の好意を[illegible]せむ爲め更に基金募集締切期日を十一月二日迄延期したる[illegible]本社は[illegible]次の計畫に贊同せらるる[illegible]同胞のみに非ず、在シカゴ隣邦支那の義士趙氏は左の手紙と共に寄金を郵送し來れり。

拜啓 貴社紀念品贈呈募集[illegible] 十月廿四日 趙生

前號締切以後廿八日迄の分左の如し

金廿五弗 [illegible]名會社有志
金十弗宛 海藤富藏、濱野[illegible]彥、伊藤良吉、相佐房次郎、高[illegible]
三共株式會社及興東貿易會社有志、デトロイト市一愛讀者
金五弗宛 橋與市(ボストン)、宍戸良二、山口三之助、田中信藏、平野寅作(東京)、[illegible]、福地恒雄、[illegible]、第二郎、妻沼巖彥、加藤尙三、水上政五郎、岡本しな子、ケー松ノ井、柳原資不、林芋八、村佐光三郎(ロスアンヂェルス)、川口清、飯野善平、中山武夫、佐藤清、大阪朝日新聞特派員鶴見友三郎、川島猶藏、木村武次郎、內田[illegible]
金三弗宛 清水[illegible]、古[illegible]、千種兵太郎、手塚[illegible]、大內浩太郎、福島[illegible]、[illegible]島本、酒井隼雄
金二弗五十仙 植利彥
金二弗宛 武內菊松、前田[illegible]、橋本[illegible]、[illegible]子、茂[illegible]、西條武[illegible]、[illegible]郎、樋谷外二郎、小野清平、松下[illegible]、[illegible]健之助、土谷勝[illegible]、ドクター木田、伊藤[illegible]、水野顯[illegible]、テー宅間
金一弗宛 市川清太郎、菅[illegible]、趙(在シカゴ)高橋[illegible]忠德、永井又助、山崎隆愛、[illegible]、羽賀當吉、[illegible]神田小八

一遊藤有、山田俊文首、梅田龍之
小計 三百廿三弗五十仙
前號迄の收入額(金二百五十二弗廿四仙)
累計五百七十五弗七十四仙

懸賞論文

二三等の入選 選外佳作一篇

本號帝國練習艦隊歡迎の微意を表する爲め本社は『何[illegible]生活』[illegible]懸賞[illegible]村住友銀行[illegible]諸氏に依り[illegible]受賞[illegible]相當する論文なかりしを以て左記の諸氏一二等及び選外佳作[illegible]し二等論文は本號に、選外佳作は次號に掲載することとし賞金は本社より夫々郵送せり。

二等受賞(金廿弗) 山根光次氏
三等受賞(金十弗) 米山幸太郎氏
選外佳作(金五弗) 中島猶次郎氏

告示

來ル十一月三日天長節祝日ニ付同日午前十一時ヨリ午後零時半迄ノ間當館ニ於テ拜賀式ヲ擧行ス

右告示ス

大正十年十月廿五日

在紐育 日本帝國總領事館

赤十字招宴

會員募集運動

米國赤十字社紐育支部にては第五回會員募集運動に着手したるが、去る廿六日夕八時ウォルドーフ・アストリアに三十二ケ國を代表する外國人委員百余名をも招待し各方面の援助を依囑したり。當夜邦人側にては關根五男兒、角田柳作、德見卯七郎三氏出席、デザート・コースに入れる頃理事バーレル氏外二三氏の演說あり、散會せるは十一時頃なりき。因に同支部にては三十二外國人在留者に對し五万弗(會費一年一弗)を割當て居る由にて締切は十一月二十日なりといふ。

旅行客注意

東汽會社通告

近來歐洲行邦人旅行客にして往々健康診斷書携帶の必要如何に關し疑義を有する向き多き模樣なるが、右に就き東洋汽船會社紐育出張所の發表する處に依ればキュナード會社線其他は一、二等船客に對して健康診斷書を要求せず、右は單に三等以下の船客にのみ適用するものなりと

週刊雜誌特別號

週刊雜誌ネーションは十一月九日發行を華府會議特別號とし最近東洋より歸米せるフォスデック博士の「日米戰爭無用論」を初め上院議員ボラー氏、河上清氏、ネサニール・ペッファー氏、ンンクレーァ氏其他の軍縮會議に關する論文を掲載する由。

畫彫展覽會延期

在紐邦人畫家に依りて組織さるる畫彫會にては各會員苦心の勞作を公衆に紹介せんが爲め十月廿六日秋季展覽會開催の筈の處會場なるホテル・マゼスティック繪畫陳列室改築の爲め暫時開會不可能となりたるも多分十二月中か或は一月早々展覽會を催す豫定なりと。

雨外套特價提供

第六街十五丁目角なる雨外套鞄、洋傘商ウキリアム・ロス氏は多數邦人の顧客を有し居れるが目下秋季賣出しを開始し雨外套の特價を提供しつつあり、邦人の爲めに品質、サイツ其他充分吟味の上需要に應ずる由。

●紐育十八年會 在米十八年以上に亘り、米國を理解するの自信ある人士が一堂に會して歡談裡に舊交を溫めむと計畫せる同會は昨年其第一回を開催し大成功を收めたるが、第二回例會を來月三日夜料亭都に於て擧行する由、定めて盛況を極むるとなるべし。

●眞見正氏 舞踊家、曩に渡佛舞踊研究の後歸米、フォキン、ヴァレーの大歌劇團に加はりてヒポドロームに出演中、邦人青年の歌劇家として同劇場に出演せるは氏を以て嚆矢とすと。

●杖球優勝者 去る日曜日催されたる五一會ハンデ付杖球大會は各自日頃の手並を發揮し大に奮闘したるが結局宍戸良二氏優勝者となれり。

●柏木秀茂氏 橫濱正金紐育支配人、去夏來ライ・ビーチに寓居中の處今週初めより市內ウエスト・エンド街九二四番に卜居

●龜井貫一郎氏 前紐育在勤領事官補、本省事務官に任命せられたりと

●田川大吉郎氏 長崎縣選出衆議院議員、去る廿六日着紐ホテル・ペンに投宿約一週間滯在の上華府に赴く筈

●岩永裕吉氏 國際通信社專務取締役、廿七日夕着紐ホテル・プラザに投宿

●田村半三氏 滿鐵紐育出張所代表、本春五月來歸朝中の處去る廿七日歸紐せり

●滿鐵社員來紐 紐育出張所員大塚常吉氏は家族同伴去る廿六日着紐◆同社員白井善一、木村知彥、橫山武、中本保三の四氏は視察の爲め去る廿二日來紐當分滯在の筈

●菊池豐三郎氏 文部省參事官、北米着紐目下武市米人青年會に滯在中

●[illegible]信一氏 內務省書記官、米國より歸朝の途次寄紐ホテル・ペンに投宿十一月中旬出發の由

●野見賢之助氏 紐育總領事館書記生、今回副領事に陞任上海在勤を命ぜられ十二月頃出發赴任の由

●山下潤藏氏 印刷局技師、最近來紐ホテル・コモドアに投宿十一月十五日渡歐すと

●內藤鋼一氏 大阪醫科大學留學生、廿四日着紐

●森壽五郎氏 日本電力株式會社技師、近日來紐の筈

●上田碩三氏 日本電報通信社取締役、華府會議通信の要務を帶び去る廿六日來紐ペン投宿

日曜說教 清水牧師

▲紐育日本人教會 題『誰か之に耐んや』

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 8277.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.





The Japanese Times

VOL. 11, No. 773, WEDNESDAY, NOVEMBER 2, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
57 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 3271
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription [illegible] a copy, $5.00 per year, postage included
Entered as second class matter March 21, 1911, at Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

米國の位置

モンロー主義

來る可き華盛頓會議に對する我國の官民及英國の取るべき態度は[illegible]米國の米國自身の位置を承認することに在る、大戰以來米國の國際政局に對する態度は米國々民の事情は兎も角にして國際的禮讓と云ふ點から見るとすれば實に不備である、特に[illegible]に對する[illegible]育つて來た[illegible]られし者は米國であり日本であり伊太利、佛蘭西である。

故に米國と云ふ自然の大富源を有する大國家が、この國際機關から隔離して軍備を充實せしむると云ふことが確かに世界の平和を攪亂し、各國の軍備競爭を誘致したるは事實である、然して米國が大戰終了後に唱へたる國策の根本とするモンロー主義は太平、太西兩洋を通じて何等威脅をさせず、假りに不幸にして斯る場合が突發したりと假定するも米國の實力は[illegible]距離の[illegible]點を觀察して米國が容易に斯る外敵を專制に抑止するの能力あるは、千九百十七年四月、世の無準備の國をして[illegible]大戰[illegible]である、故に米國の他國の軍備競爭心を誘致するが如き不合理なる軍備を施すのに、世界平和を攪亂する基となるのである。

今回の會議は幸福にも米國の世界の道に對する貢獻を實現す[illegible]各國が[illegible]我國は[illegible]米國が充分[illegible]協調の[illegible]理想[illegible]多[illegible]南米、[illegible]に徹する[illegible]觀察するなれば米國國民に[illegible]此際他國の事情に就て充分なる理解と同情を持たざる可らざるは勿論、モンロー主義そのものに就て自ら世界に對する位置を自覺し軍備制限の實際に觸れるとすれば今回の會議が成功を博するは疑を容れざる所であつて、軍備制限の基礎は米國の世界に對する位置と對照して、實に米國がその鍵を握つて居ると稱するのも敢て過言ではない、我等はこの點に向つて米國々民の猛省を促さんとする者である。

華府會議

最後の成功を確信

德川公の一行華府へ

米國政府は日本の態度に滿足し人口過剩解決期待

沙港を出發せし德川家達公一行の特別列車は目下モンタナを疾走中にして一同元氣旺盛自然の風光を鑑賞しつゝあり、德川公及加藤海相は停車時間中下車し附近を散步したる後寢臺車に便乘し一行中の活動寫眞技師はこれを撮影したるが德川公は展望車に席を占めてハキアック附近の隧道を過ぎ種々周圍の事情を質問し山中の小部落にて一行は質朴なる村民と談話を交換したるがデーア、ロッジにては市長コーンレキ氏の外嘗つて西比利亞派遣軍に從軍し勳章を拜受するの光榮を得しヘレナ在住のガーレン判事等の出迎を受け歡談したるが一行は來る水曜日(二日)華盛頓に到着すべく海軍省を代表するターリル大佐、陸軍省代表レキム大佐同乘する外鐵道會社副支配人アーソング氏も同車して一行の安全を期しつゝあり=特別列車卅日發特電

【聯合通信社發】華府會議に出席すべき日本代表一行は來る可き會議の成功を確信して來着せり、本通信員は航海中是等代表と屢々談話を交換

日本は何等會議の進行を妨ぐる

[illegible]協調心を發揮し[illegible]計畫を有せず飽迄平和的[illegible]言明を受け[illegible]者に[illegible]加藤海相は晩餐會の席上に於て海[illegible]了解が本會議の最も重要なる項目なりと聲明したるが日本が太平洋上の植民地に於ける武裝撤廢を條件として米國の太平洋防備撤廢を求めざることは是等代表の瞬に議せし所なれど日本は近迄極東に侵入せんとする列强の海軍力に比較するの艦隊編成維持を圖[illegible]米國がその領土なる布哇、比律賓及グアム島に如何なる武裝を施すも共に米國の權利なるも、曾て日本がマグダレナ灣に海軍根據地を建設すべしとの風說流布されし當時の米國人心動搖に比較し日本に接近せるグアム島に對し米國が着々武裝を施すの意奈邊にあるかを日本國民が

疑惑し恐怖する

は自然の然らし

むる所にして斯る國際的猜疑は此際速かに除去せずんば無制限の海軍競爭は人道の幸福と繁榮を破壞するに至るべしと說けり德川家達公も亦航海中屢々日米兩國の友誼增進必要を力說し今[illegible]にて兩國間に蟠る誤解と誤解の原因を除去せずんば不幸なる戰爭を惹起するの恐れなしとせず故に華府會議はこの意味に於て兩國の幸福を增進すべき好機會なる旨を力說したるが更らに支那問題に就ては

○○○○余個人としては日支兩國問題は華府會議の討議に附せず兩國の問題は兩國が直接に解決するを得策と信ず○○○○

と述べたるが更らに日本の軍國主義に關しては「余が平素より軍國主義に反對なるは世人の熟知する所にして、

我が帝國は何等

侵畧的軍備施設

の必要なく求むるものは國防上充分なる陸海軍力に外ならず、余はこの意味よりして會議の成功を期して止まず且つこれを確信する者にして眞率と協調は我等日本代表の基調とする所なり=ヴィクトリア廿九日發

英國皇太子

【本社東京特電】英國皇太子殿下明春御來朝の日取は四月十五日橫濱御着と決定す=廿九日發

實業視察

一行沙港上陸

【聯合通信社發】日本代表一行は本日當地に上陸し來る可き會議に嫉妬爭鬪の舊世界に一新紀元を劃するものにして日本國民は多大の期待を有すと聲明したるが英米を訪問すべき日本實業家視察團も上陸左の如き陳述書を發表したり。

我等一行は純然たる實業家團にして何等政治的使命を帶びず今回の旅行も英米に於ける代表的實業家と會見し經濟、產業及財政に關する意見を交換するものなり、軍備擴張の負擔と極東に對する誤解は日本の經濟及產業の發達に利害の影響大なるものあり我等は來る可き會議が偉大なる效果を奏するに至るべきを確信して止まず=沙港廿九日發

歌舞伎座全燒す

【本社東京特電】今朝九時京橋區木挽町歌舞伎座を燒せり、原因は漏電にあるが如し=卅日發

滿蒙了解

既に成立風評

【ウォルド特電】日本代表が出發以來今日に至る間に於て屢々聲明せし華府會議に對する日本の誠意は米國政府の最も滿足する所にして華府會議發表當時一部日本國民が

アングロサクソンの威脅を叫び

たるに比較し特使一行の此の態度表明はこれ米國外交の勝利なりと信ぜらる、日本の態度が斯く變化せしは元より會議の精神を了解せしに起因すれど確聞する所に依れば日本は米國大統領が日本の人口過剩現狀に鑑み米豪本土が移民禁止の政策を執る以上日本は何處にか移民地を求むるは當然なりとの同情的態度をとれるに對する保證を待つものの如く外交上徹底的に公文書としてこの種の保證を得るに困難なれど尠くも日本は米國が日本の滿蒙に對する經濟的發展に何等反對せずと了解し居れり、右は會議の進行に伴ひ早晚實現すべき事項にして英國も恐らく日本の要求に贊同すべきが日米の滿蒙了解は斷じて、

支那の要求を無視したる行爲に

非ざるは勿論にして支那は發[illegible]

關稅率の改正、武力に依りて獲得されし領土の回復、政治的特殊利權不承認等を主張すべきも現在華府政界の空氣は若し日本にして何等支那を政治的に支配するの意志なきことを保證されなば斯る諸問題は容易に圓滿なる解決に到達し得べしとの議論に傾き居れり=華府卅日發

絕對に秘密

米國代表資格

【聯合通信社發】米國代表は本日再び海軍側代表と會合し協議を遂ぐる筈なるが隨員一切の任命も開會間際まで發表を差控ふべく當局側は非常に愼重なる態度を執り米國の腹案は一切秘密に付し居れるが隨員任命發表を差控もこれと關係深く、尙ほ大統領は米國代表の資格を大使格とし國務卿ヒューズ氏もこの資格を以て會議に臨むべく決定せりと云ふ=華府一日發

支那態度

山東還附交涉

【聯合通信社發】支那外務局は本日山東省還附に關し昨年十月國際聯盟委員駐英公使顧維鈞氏に發せる訓電を公表し支那現在の態度は昨年と同一なる旨聲明せり、右訓電の內容は左の如し=北京卅一日發

【一】支那は山東省全體の租借權を還附し支那施政の下に膠州灣を開放港とす。

【二】支那は日本の軍事占領期中日本人の獲得せし一切の權利を容認せず。

【三】膠州灣に於ける獨逸官有財產は一切支那海關局乃至市政局に支配すべく青島鹽田も支那に還附するものとす

【四】鐵道一切は直ちに支那に還附するか之が還附期日を制定すべく右期間中に日支共同管理するは差支なし。

【五】獨逸の租借せし鐵道沿線の鑛山は相當期間中日支の共同管理とし支那に還附するものとす。

【六】山東省の日本駐屯軍は撤兵するものとす。

【七】膠州灣、芝罘及上海間の海電は一切支那に還附し日本の建設せし濟南浦無線電信は原價を制定し支那政府これを買收するものとす

【八】日本は協商の下に獨支條約及租借權の還附を宙外に聲明するものとす。

極東會議

過激派の主催

【本社東京特電】勞農露國は華府會議に對抗する意味にて支那、朝鮮、蒙古、暹羅、印度、齋多等の過激派代表を召集し十一月十一日イルクックに於て國際會議を開催すべきが朝鮮及山東省の代表者は既に出發せり=廿七日發

英首相信任

【聯合通信社發】英國首相ロイド、ジョージ卿は對愛蘭平和談判に關する從來の經過を議會に於て詳細に說明せし後議會は四百卅九對四十三票の大多數を以て首相を信任し今後談判を繼續することとなりたるが首相は談判の前途の尙ほ障礙あるを告げ南北戰爭の悲慘を叙述し且つウルスター派に對しても將來を[illegible]く保證し[illegible]たり=倫敦一日發

滿鐵の外債募集

【本社東京特電】南滿鐵道會社にては社債一億圓或ひは夫れ以上の外債を募集の意志あり多分米國に於てこれを試みむ=廿七日發

米人銀行家發展

【聯合通信社發】過激派機關紙ノヴォキ、プットの報道に依れば資本金一千万弗の米人銀行は今回哈爾賓に本店を置きチタ、ブラゴヴェチェンスク及ハヴロスクに支店を設けて米人の西比利亞貿易を後援すべく黑龍江附近の鑛山發掘にも投資すべしと=リガ卅日發

撤兵は不可

【聯合通信社發】下院外交委員長ポーター氏は本日米軍撤兵決議に關し大統領と會見したるが大統領は即刻撤兵に反對の意見を述べ陸軍省の方針に從ひ漸次撤兵するを可とする旨希望を洩せしと傳へらる=華府一日發

森前知事逝去す

【本社東京特電】前宮城縣知事にして選擧干涉を以て有名なる勅選議員森正隆氏今日逝去せり=廿八日發

大連會議は依然

【本社東京特電】大連會議は依然行惱みにして開會に至らず齋多政府は華府會議まで引延せしめんとする魂膽なるが如し=廿九日發

米國大使の演說

【聯合通信社發】米國大使ハーヴェー氏は本日演說して曰く米國は何等戰爭を恐れずその無限の富源は他國の威脅を感ずるの理由なしと雖[illegible]

今回の會議を主唱せしは一に世界文明の促進に精神的貢獻をなさんとするに外ならざるを了解せよと=倫敦一日發

支那不穩で警戒

【本社東京特電】揚子江沿岸一帶地方不穩狀態を脫せざる爲め日本軍艦六隻、英艦六隻、米國軍艦四隻は上海を根據地として目下共同警戒中なり尙ほノースクリック卿は明二日橫濱着八日門司を出發滿韓視察の筈=一日發

懸賞當選論文【選外佳作】

候補生諸君に望む

文化生活の根本義【上】

中島猶次郎

日本帝國が舊き社會組織から自覺し、新しい近代國家として更生を遂げたるは、明治維新以來である而して爾來五十有餘年の星霜は過ぎ去り、其內に世界の强國に迄のぼるゝ迄の發展を遂げたりと雖も我國は今や再び更に大なる飛躍を迫られつゝあるのである。今は新しき何物かが織り出され吾人の希望する理想を實現せねばならない時代である事は諸君は既に自覺せられてある事と信ずる者である。

日本帝國の新しい飛躍の時機は刻々に近づきつゝある、然して日本が新しく鑄出さるべき時は近い諸君は切實なる用意を以て飛躍前の日本―現代の日本帝國を正當に認識せねばならない。

ガンヂス河は印度文明を產み其文化は支那に渡り朝鮮に渡りて遂に日本即ち我が國に止まり共に止まるや誠に久しきものあり、今此東西文明植移の跡を見る時我等國民及諸君は一大使命を有し居る事を感知せざるを得ないであらう。

西洋文化が米國より次に渡る可き地は果して何處であるか、東洋文化が日本を離れずして玆に消化し去られ他に掠はれざるは抑も何故ぞ、思ふに天は日本をして東西文明の大消化を爲さしめ玆に眞乎世界の一大文化を建設せしめんとの意に外ならず、思へば諸君並びに我が國民の双肩に懸る任務や誠に大なるものがある。

我が皇太子殿下には歐洲を巡遊させ給ひ、吾が皇室のレコードを作らせ給ひ、將に開催せられんとする華盛頓に於ける軍備縮少會議に際し諸君の分乘する二艦舳艫相啣むで此の西洋文明の中心とも謂ふ可き紐育港に入港せらるゝは天の命なりとも信ずる、故に諸君の努力に依りて東西の文化が調理され而して一般世界人類の幸福安寧を計り將來の日本帝國を善き進化に貢獻せられん事を望む者である。

國際聯盟は永久の平和を確保し戰爭の發生を未然に防止するを目的とし從つて聯盟は平時にありては國際平和を維持するに必要なる施設をなし、且國際間の紛爭發生したる際に當りて之を平和的に解決するの手段を定め而して苟も之を破らんとする者あらんか聯盟各國共同の力を以て之を抑へんとするにあるのであるが國際聯盟の目的たるや大別して軍備制限、戰爭の防止及び國際紛爭の平和的處理の三者なる可し然して聯盟に加わりたる四十余國ありと雖、米獨露の三大國の聯盟外に立ち軍備縮少の義務及國際聯盟の規約を負はざる今日聯盟だけにて之を決定せんには事實不可能たるべし此に於てか軍備縮少も問題とならなかつたのであるまいか。然して之れを思へば富國强兵の準備がなくてはならない。

富國强兵の要素たるや實に物質的に在らずして民和即ち人心の一致に在りと知るべし前車の覆轍を鑑み治國の大本を忘るべからざるにある、一旦國際の紛爭起らんか我國には一小島國にして戰線の第一線に立ち興國の興廢如何は諸君の双肩にあるのである、諸君の奮鬪努力は帝國の存亡興廢に係はるを知る、我が世人の一部中には近代文化を主張し文化生活を唱へ無い者はない文化や文化生活は少なくとも思想上の流行語となり居るも文化生活は普通に考へらるゝ樣に決してたゞ贅澤三昧の生活でなく寧ろ人間として當然こゝ迄進まなければならない眞生活である、故にたゞ餘裕ある生活と云ふでなく多數の民衆の理想としく進まなければならない生活である。

國家社會の成立の要素は個人が他の人々と共に共同の興味を感じ共同の理想や目的を持ちて共同活動に從事すると云ふ事實に於て存するのである、家族が戀愛や同棲や育兒の共同興味に依りて成立し國家が文化的發展なる共同の理想に於て其存在の理由を見出し得るのである、然して社會とは即ち個性の自覺を遂げる爲めにする共同生活の樣式を意味する者に外ならないと信する。

海の猛者が往(?)の

歌と文章に現れた

マドロス生活の軍艦相

目下從治中の日本練習艦隊は艦内で『や□も』新聞を發刊して堂々たる編輯局員を有して政治から社會欄、各手を分けて頗る機敏に報道をして居る。軍人の新聞編輯とは不思議な様に聞えるかも知れないが、吾々は信うした從然の餘の筆に軍艦生活の人間味を發見する事ができる。左に掲げるのは其一節である。

◇◇◇

自然主義

兵候生

吾が界の人々は髪を分ける事を一種毛唐化した忌むべき事の様に思ふ様だが、是れ全く自然的で決してお洒落ちや無いと思ふ。人間には不用の處には毛は生ねぬ。睫、髯、髭、鬚、何れにしても其彈力に依つて、衝撃緩和、塵埃防止、風威の補足上甚太の効果があるのである。頭髪亦然りで、伸びた髪の頭上に重量物が落ちかゝつても痍の程度は伸びぬものゝ其よりも少ないわけである。一寸喧嘩をしてもイガ栗頭では瘤が餘計に出來て、毆る手も痛みか大きいわけである。と言つてむやみに伸すのも考へ物であるが、とにかく相當の厚さにして防禦とするのが善いと思ふ。後の四十八期の高橋少尉にしても、若し髪を伸して居たならば或は九死に一生を得て居たかも知れぬのぢや。此處に髪を伸すと分けるとは末に於て同じであるが基は違ふ。即ち前者が我が言ふ自然に基いて居るが、後者は時の風俗に從るものである。吾人は髪を伸ばし若しくは禮儀上之を分けねばならぬ。結局同じ事だ。要するに自分は生れて來る髪を片つ端から頭上に上るのは自然に反すると思ふ。

◇◇

食卓の聲

卓の陰より

吾々は主計課員に對し滿腔の感謝の意を表する者である。それは此の暑い中で吾々の食慾營養に濁して甚太な努力を惜まない事である。何が大切だと云つて吾々の健康に取つて至大の干繋を有して居るものはあるまい。新田兵曹來艦以來此点に就ては非難されたと言つても過言では無いと共に、部下の諸氏の努力も亦沒却すべきでは無い。諸氏苦心の結晶が吾々の食慾を促がし、健康増進に幾干の効果を致して居るかは茲に贅言を要せぬ。然るに偶々或る個人の嗜好に適せぬからとて悪罵する者あるを見て寧ろ其人を愍然に思ふのである。吾が敬意を表する主計科員諸君幸に自愛せよ。

◇◇◇

笑話

或夜のこと、副直候補生の先導をして來た衛兵伍長が、後部セルダアデッキの下からスクリーンを排し出れば、手提げの角燈をづゝと後方へ廻はして足下を照してやる忠義ぶり。斯くて狹い暗路にさし掛ると突如面部に當つてハソカーンとしたたかなる衝撃の音、伍長忽ち體を開いて大喝一聲『無禮者!』。候繼の候君アッと驚く。何の應へも無ければ伍長殿淋漓たる血潮を拭ひもやらず悠々と歩を進めて柱の傍を行き過る。候君は氣の毒に思つて『怪我はしませんか?』ときけば、伍長右手を以つてさつと顔を抑ねながら『鍛へ鍛へた鐵石の如き身體ですから、手前はほんの薄手、しかし先方はどうありませうか』(柱に額をぶつ着けてる處の挿繪がある)

奥様『お鍋や、早く出て御覧よ、月蝕がようく見えますよ』お鍋『あら奥様變ですわね、此の前の日蝕は晝間でしたのにね』

八百屋と魚屋とが橋の上で衝き當り、双方とも荷を川の中へどぶーん。二人顔を見合はせて『なさけねー!』(菜鮭無ね)

◇◇◇

夢の人に寄す

批評生

夢の人足下 足下は如何なる人なるか。雜詠集中の文句より察するに、本艦に居らるゝ或るやんごとなき雲の上人にわすらん。さるにても、戸を締めたるメキシコのチアナの町にさまよひて、わざ／＼その締めたる戸を開けさせて晝寢の様を御観あり、または晝寢の異國情調に自ら足を踏み入れて、そしらぬ顔に口を拭ふて、さても晝間の月の興無さよとは、少しく他人を馬鹿にしたる言ひ草、雲の上人の御人がらとは覺ふれませぬ『切らんこす……』これはまた、隨分と野話女房式の御詠かな。然し茄子は異國のをばかり大きいと思ふと間違ひです。日本でも此處下の如く、たねがあんなに大きく爲るまで生らせて置けば、南瓜位大きいのが出來ます。『煽風機……』の句に至つては俗惡であるばかりで無く官僚的です。何んと候補生下士官兵よ、汝共の室には煽風機などはあるまいが、熱帶の暑氣もこれさへあれば大丈夫、とほくそ笑む面影がしのばれる。『秋の月』に至つて作者のやんごとなき方であることが合点されます。本生も曾て此類のものを作つた事があります。『西瓜』の句はやはり官僚的です。下級の者よ、こんな境遇にある吾人雲の上人を羨やめ、妬めと云ふ意味がありありとして居ります。自らの疲れを忘れるとき、西瓜も無くて疲れを休むる物持たぬ者共のある事を思ひ遣り給へ。

ろの批評

畑村

やんごとなき雲の上人はよかつた。夢の人も、やはり足下と同じ食卓を圍む人、自分の周圍の事だけを文にはた繪に表はすのなら誰にも出來る事で、尊兄の様に煽風機の事を言へば其を使つて居る人、西瓜の事を書けば西瓜の持ち主の様に考へるのは大間違ひ。此筆法でゆけば、それなら小説家は皆經驗者か？要するに文學の面白味は筆者が其つもりになつて、そして其形を表はす事によつて初めて生きた文が出來るのである。此点に於て夢の人は尊兄に然か考へさせるだけ好文學者かも知れない其は其こして尊兄の批評は要を得て妙。

◇◇◇

詩歌集

□ 天涯生

參横斗轉欲三更
海濤鱗々三万程
白雲明月不耐情
森然万象沈寥外

□ 大洋の夕

機候 エム ケー生

入りつ日の入りかくろへば
海の上に秋風つよう潮の花
咲く

日は落ちて廣き海の上によるは來ぬ星を仰げば故郷こひしも

□ 横須賀より ホノルルへ

主候ダブルユーワイ

ホノルルへ入りし日思ひて交々と思ひを語るもまた樂しかり

美くしく白鳥かごと波間飛ぶ飛び魚いとも愛らしき哉

靜かなる入り日をながめ古里の月の出思ひぬデッキの上に

◇◇◇

或る夜の夢

高野長英

或る寒い夜るでした。澄み渡るべきさうして鋭かるべき秋の月が、何故かぼんやり淋しさうにマストに懸つて居るのです。その物淋しい夜るでした、私が獨り後艦橋ー立つたのは。際涯無き太平洋！ 固く下ろされた夜の戸張りには、赤い青い出雲の目玉の外に何物の映じません。私は來し方の空を眺め、憧れのオワフの島のあらん空を見つめて、しばし瞑想の境を歩みました。故國離れて三千有餘浬、太平洋上の一孤島にて、而も長き十五晝夜のマドロスの悲哀を感じつゝの航海を終へて、我が同じ丘潮の同胞と相見ねし時の喜びがまざ／＼と目に浮んで來るのです。靜かな春の野、亂れ咲く花に、舞ひ狂ふ蝶……。妙なるピアノの音につれて、その歡迎の日は靜かに暮れたけれども我が同胞のハアテイリ ウエルカムは更に續くのです。三日、四日、さうして別れの十日までも、否別れても役等の温かき瞳は吾等に注がれてゐる事でせう

バイハフを訪れたときプランテーションにて汚れたる御手は清らかに清められ、彼等が心を語る花は吾等に捧げられましたオ、是等同胞に接する時、誰か感謝の涙に咽ばぬでせうか。オオ吾等は憧憬の島オワフを訪ねた。さうして終生忘る可らざるの地たらしめたのだ。されど言ひたいのです、其は樂園なるが故ならず。ワイキ、の明眉美なり、ヌアヌの情趣味ふべし、されど未だ我がホノルヽを思ふの情を深からしむるに足らぬ。ああオワフをして終生忘る可らざるの地たらしめたるものは、我が同胞の心よりの歡迎そのものである。されど彼等に對して心より感謝するものは聽け、彼等が心よりの叫びを、靜かに冷やかに歡喜に隱る眞の叫びを、聽け！其叫びは震へてゐるではないか！ある苦痛より起る悲痛なる叫びでは無いか？俺は信じたく無い、されど……、邦人が眞實に言ふた、星の壓迫を、日に月に加はる星の壓迫を、此言こそ彼等の總てが吾等に暗示せんとする總てゞは無からうか？諸君は憤激の涙を墮さぬか？ああ誰か知る、誰か知る……、旗振りかざして歡喜に醉へるが如き人の胸に秘めらるゝ此苦痛、此苦痛を一歡樂の不安、之を解する者誰か吾人が責任の大なるを覺らざるべき！さうだ、九日の夜であつた。『此の次ぎには、何時御出でなさるの？』と可憐なる一少女の唇から洩れた。『今度た逢ひするときには……』と思ふ俺は答に窮した。たゞ、オワフよ、平和なれ！と心に祈るのみであつた。オ、恐ろしい、『肉食ふものは殘暴』である。ニコライフスクは北である。ハワイイは東である。

オ、、飛んだ星が、流星が！氣味の悪い光を投げて……。瞑想に歩むだ俺は現實に引き戻された。目が、俺の目が、星から水平線へ、水平線から艦へさうして艦から己れに注がれたときに、私は一個のスレーテーでした。流れ星に亂された空は再びもとの靜けさに歸つた。点鐘と共に『右舷よーろーしいー』の聲が寂しさうに、夜るの靜けさを破つて流れた。

◇◇◇

艦内様々

指導官『オイお前の肩章はどうした？』

一候補生『ハッ』と答へて手を肩に當てゝ見れば、南無參、上と下とが轉倒してござる。御當人の顔は七面鳥のそれの如く指導官の顔はチンガクシャミせるが如く、珍妙なる對象は之れ記念日劈頭の見物であつた。

□ 候補生の苦勞

『スタンド バイ』 中部甲板で『只今から演藝始まり！』 『スタップ！』 中部甲板を見つゝ『五十六度三十八分』

◇◇◇

明け方の艦橋に立つて

主候 エム エス生

叢雲に月は冴ねたり太平洋
海つ神の月は氷りて船は行く
明月に浪を黄金の華となし
月は冴ね風飄々と夜は寒し
十五夜の月を脊にして八雲行
月隱れ夜はほの／＼と明に鳥

大紐育を觀光した艦隊乘組諸士の喜び

素晴らしいものだと大感服

縁り出　相な低い雲が畑の樣にハドソンの水平線に連らなつて居るのを背景に濃灰色の帝國練習艦出雲及び八雲の二隻が浮んで見ゆる。ヒラヒラと軍艦旗が出雲の艦尾に飜つて居る。九十六丁目のリヴアサイドに並んだ廿一臺の觀光自動車は第一日の觀光客を乘せて將に出發せんとして居る。乘組員諸士は始めての

上陸に 喜色滿面、これから觀光せんとする好奇心が瞳の中に燃ゑて居る。自動車は三色の幕でぐるりと包んで、前面には日米の國旗が靡き、車臺の後部は國旗を以て裝飾してあつて委員の周到なる注意が窺はれる。十二時三十分、進行の喇叭を以て高見總司令の自動車が動き出した。群集が歡呼する。蜿蜒として自動車は

隊を成して進行する。 幸ひに霽れて小春日和の陽は麗かに照り輝く。グラント將軍の墓をぐるりと廻轉すると行列が半圓を描いて見事である。『驅逐艦か』『襲撃か』と晴やかな顔の水兵さん達が叫ぶ。コロムビアの中を通過し、ドに出でゝ瞰下一眸の中にハアレムが現はれると『ヤアこれは宜い景色だ』『高架鐵道が見ゆるぞ』『東京のとは少し違ふ』『オヤ

大分續いてるぞ、 六七臺もあるかな』。俄に騷がしくなつて來る。百十一丁目の中央公園の角は淺草の樣だと比較研究をして居る者がある。列は公園に這入つて第五街に拔ける。『紐育市は第五街を中心として東西に分れて居ります……主に富豪の住宅區域と、小賣商店の一流なるとで有名であります』と案内者が親切に教ゑて居る。青色の屋根を見せてプラーザの

高閣が聳ゑる。 『何階あるだらう?』と丁寧に數へて居る中に列は遠慮無く進んで終ふ。『公設圖書館に來たですか』とプローグラムを讀んでる一人が訊ねる。寫眞と實物とを見合せたときに成程と滿足らしい嘆聲が起る。日本の珍客を迎へた第五街は俄に黑山の如くに人が集つて歡聲を揚げる。メトロポリタン凌雲閣が左手に現はれる『あれが

世界一の時計ですか』 と早くも眸は其方へ注がれる。ワシントン記念門を通過してラファエット街からシティホール公園に達し、摩天樓が現はれる『奇麗だな!』『高いね!』『歩るいて登つたら一日かゝるだらう』と數學的な研究家も居る。ウールワアスの直下を緩行して一同振り仰ぐと、晴れ切れぬ空に頂上の金色が

幽かに光つて居る。 建物の谿谷は益々續いて、右手に左手に又行く手に次から次へと顯はれる。いつの間にか數へる勇氣は無くなつて、たゞ『大したものだ!』が連發される。首の骨を疲らせた一同はサウスフエリを迂廻し東河に沿ふて逆に上つた。觀光諸士の知識慾は益々盛んに『あれが世界一の鐵橋ですか?』と視線は行く手に長く黑く

一線を張れるブルクリン橋に集る。 橋の下をくゞると今度はマンハタン橋が顯はれる驚異の紐育は後から後からと遠來の客を揃ふべく有らん限りの物を提供する。お客さんは驚きながら次へと進んで行く。伊太利人の貧民窟、バウアリを過ぎてマンハタン橋を渡る。暫らく進んだ頃『ヤア漸やく

水の上に來たぞ』 と下を向いて居た一人が發聲する。一行はそれより一瀉千里武市を貫きプロスペクト公園に至りて休息する事となつた。是を最終點にして一行は紐育に引き返し觀光に疲れた顔が波止場に並んだ時は夕刻であつたが、翌日も同じ行動を繰り返し、越ゑて一昨月曜日は下士官以下はウールワアス十仙店に

買物に 行き候補生はワナメーカア百貨店に案内されたワナメーカアに到ると玄關に店員一同整列して敬意を表する。注意に依つて約卅十名づゝ一隊となりて順次メーンフローアから始めて二階を廻る。店員が丁寧に詳細な說明を加へる。二階の音樂堂に一同が這入ると紐育第一の最新式のパイプオーガンを吹奏して大に

歡待振りを見せる。 新舊兩館を參觀した一同はそれよりヒッポドロームの觀劇に赴き、而して昨日も同樣の觀光順序で在留同胞の接伴は豫定通り完全に終りを告げた。

筑紫の女王あき子

支那浪人の許に出奔

〔中〕不思議な人形裾麿の傳說

彼女の生涯が殺風景な何處に潤ひを持たぬ炭礦界の親玉伊藤傳右衛門に托された事に由つて一層神秘的と爲つたのは何うふものか?吉野の山の奧深く夫義經を慕ふて荒くれ武士に遮られる事が無かつたなら、靜も只の白拍子で終つたであらう。淨海入道に召出されて口說かれる樣な事が無かつたなら常磐も美くしい戲曲と爲つて星霜七百年、プラチナやダイが指先に光る

大正の新婦人に手巾をしぼらせ る事も無かつたであらう。菅公は筑紫の謫落に由つて詞藻に一段の悲調を加へた。佐久間大尉は艇が沈むで再び浮揚せぬ事を覺つた時に初めてあれ程立派な遺書を書いた。乃木大將、靜子夫人、淀君、小督、袈裟、千代女、村岡……。彼女が若し傳右衛門に嫁することなくして、北小路子爵に嫁したまゝ月日を送つてたならば、あの傷ましい人の腸を刺す樣な歌集「踏繪」も生れず、自叙傳の「みどり丸」も生れず、多くの人も亦彼女の知を覺ゑずして終つたであらう

此意味から言はゞ歌人としての彼女は極めて

幸福なる人生を

伊藤氏に嫁する

事に依つて見出したとも言へるけれど彼女は『おとなしく身を任せつる幾年は親を恨みし反逆者ぞ』『わが足は大地に着きて離れ得ぬ、その身もてなほ憧るゝ空』『息絶ゆる其刹那こそ知らるべくや、死の趣き戀の趣』と謳つて容易に其幸福を自覺せず、強い淋しい悶ゑを抱いて、あの豪壯な博多の町の研ぎ澄まされたケバケバしい御殿の中の『白百合の床』に花顔柳腰を埋めて居たのであつた。今年の三月八日野田福岡礦務署長が悲痛なる告別の辭を後に檢事局に引かれて行くと間も無く

犯罪の裏には虛榮の女ありとの

叫びが聞ゑて、百江夫人の名が新聞紙上に掲げられ、續いて彼女の名が掲げられた。彼女は或意味に於て此とき俗世間的に甦つたのである。『われといふ小いさきものを天地の中に生みける不可思議思ふ』俗世間的に蘇つたのも不思議である。而して

記者は彼女が伊藤氏に嫁して後新夫人として、筑紫の都の女王として、又更に洗錬されて行く女歌人としての不思議な生涯を記すまでに、彼女と人形との戀を記さねばならぬ。彼女が東京へ來る時は必ず麻布の實家に入る。實家の奧の佛間には、彼女が好んで常に起臥をしたその佛間には

宮中から下げられたと云ふ古い

這々人形が飾つてある。此人形に就ては奇蹟的な物語りがある。名を裾麻呂と呼ばれて居ると云ふが、後水尾天皇から御下賜になつたもので、丁度這つて居る胸のあたりに天皇の名が記されてある。餘程昔の事であらうが其人形が頻りに泣いて泣き止まぬので、定めて淋しいからであらうと万吉と云ふ人形のお守役を側に置いた處が不思議にもぴつたり泣き止んだと云ふ事で、今も朝夕のお飯を供へ、衣更も其折りに連れて行はれる。今は照憲皇太后から下賜された白羽二重の着物は同じ物の褥、万吉は羽二重の小袖に紋に附いた羽織を着て昔のまゝにおとなしく畏つて居ると云ふ事である。柳原家の侍女達は

この御人形を恐ろしいものとし

て滅多に傍へも近寄らない。曾て人形の顔が餘りに黑くなつたからと塗り更へて元の座に直して置いたら、其夜それを塗り更へた人形師は頓死したと云ふ樣な話も言ひ傳へられてある。

日本運動倶樂部 舞踏會

は空前の盛況

ハローイーン ボール の名が既に人の心を唆るに充分である年百年中八百萬の神樣の虐待と壓迫とを受け通しで居る宙宇の間の魔魅魍魎も、今宵ばかりは自由の跳梁を免さるゝと云ふにまして魔の子ならぬ人の子の一夜ダンスの氣儘身儘を許されざらうはずは無い。日本運動倶樂部はシーヅン明けの舞踏會を此機期を握むで二日先き立つサタアデー ナイトに開いた。九時過ぎに百八丁目の會館に驅け着け、入口に立つて會衆を見渡した我輩は、先づ今宵の會の盛大なるべき豫告を目にして喜むだ。クラウドを折半して半分が女、其女が一人二人の日人の外皆白人であり、半分が男の其大部分が日人であるのは此のクラウドの特色だ。一年餘り此處に遠逆つて居つた我輩は寧ろ新顔の多いのに驚いた。白人に然り日人に然り、新陳代謝の激しきに驚いた。刻々に人を加ふる參衆は十一時頃にはもうぎつしり紐育人口の最高密度を此處に顯はし、音樂と舞踏とは陽々の氣を館内に充[illegible]た。舊知の人に昵みを重ぬるも嬉し、新逢の人に親しみを求むるも嬉し、嬉し嬉しでダンスするはダンスの神樣のフエーヴアをウインする所以のクレープ ペーパア カスチユームに先鞭打つたが此のボールと名を宣り擧げた伊藤主會の言ふ儘を信ずるとしても、度を重ぬるダンスに連れてつぶれと成つたを脱ぎ棄てゝ、仮面を棄てゝ眞人間になつて踊り周り舞ひ回り、一夜を共に樂しんだ人々に惜しき別れを告げる午前一時の夢の間に來たのをたゞ恨むのであつた。日運倶樂部の舞踏會はさばかりもサクセスフルであつた。此處のクラウドはセレクトされたクラウドなんだからね、と得意滿面の伊藤君の面も面憎くは無かつた。フローアのずつと擴げられたのは善かつた。然うして新進寫眞士伊藤正民君のカマラに收まつた其夜の雅會の光景を早く其繪に見たいもんだ

舞踊家の妹

パフロヴアの迷惑

舞踊界の第一人者として、露西亞バレーの天才的藝術家として、世界的の明星と爲つて憧憬されてるアナ パフローヴーにスラブの妹があつて紐育の何處かに皿洗ひかウエートレスをしてホテルの下女働きをして居ると云ふ評判があつたが、それは根も無い全くの虛報だと云ふことだ。

『偉大なるパフローヴーの落魄した妹』なる本人は、例の革命時代は露國王家の一人と潛稱した連中と同じい虛榮に富んだスラヴ女の一人であつたので、パフローヴーは頗る迷惑し、わざわざ露國總領事館に賴んで、彼女には妹は無いと證明して貰つた位である。

アナ パフローヴーは去る三十一日の夜から市内マンハタンオペラ ハウスで二週間限りの興演をして獨特の妙技に紐育の好劇家の賞讚を博して居る。

天長節祝賀の盛宴

兩宮殿下の御氣嫌麗はしく　主客一千名歡談滿堂に溢る

紐育日本人會主催天長節祝賀[illegible]一日夜ホテル・アスター[illegible]に於て催され[illegible]練習艦隊來航中の好機に際し[illegible]艦隊の兩宮殿下を始め各將校、館總領事以下三百名を招待せる[illegible]・ボールルームにて[illegible]會[illegible]帝國の背後[illegible]の希望を[illegible]ト嬢のヴァイオリン二曲は彈奏中滿場水を打ちたるが如く、頗る聽衆を感動せしめたり。次に熊崎[illegible]祝辭は日本帝國の背後に嚴存するある[illegible]海外在留者が意を安んじて各々其職を務め得るなり[illegible]國[illegible]最後に[illegible]『[illegible]月』[illegible]のプラ[illegible]本讀の[illegible]「[illegible]タ」にて聲量[illegible]なるを現はして[illegible]歡を盡して散會せる大成來、[illegible]るは十一時半和氣靄々の裡に秩序整然些の混亂を來さゞりしは委員諸氏の苦心と來會者の協力とに多大の敬意を表するものなり。

[illegible]高見日本人會々長發聲の下に今上陛下の萬歳を三唱し、續いて[illegible]を[illegible]大統領の萬歳[illegible]各[illegible]候補生[illegible]

着席せるとて

米國[illegible]日本を[illegible]し歡談盡くる處を知らず、滿室一千名の會衆酒[illegible]に醉へるが如く喫食中軍樂隊の奏する東西兩洋の數曲は一層の喜びを唆り大喝采を博せり。此間齋藤司令長官は左右に御着席の久邇、華頂兩宮殿下を一同に御紹介申し上げたり。デザート・コースに入るやプログラム委員長草信氏斡旋の下にヤルシー・ベーヤード嬢拍手に迎へられて登壇

[illegible]『[illegible]また出行く[illegible]かいよ[illegible]行きぞ行衛も知れぬ我思ひかな』[illegible]日本語で山田氏作曲の[illegible]を[illegible]・ラウス・ボス・デ・ブ[illegible]ヴ[illegible]を歌ひ大喝采、高見會長起[illegible]外[illegible]に次で吾人は[illegible]日本[illegible]るを自覺し居る[illegible]日米親善を高調するものなりとの意を陳べ再び今上の萬歳を三唱[illegible]スカーマン氏登壇[illegible]キャピトン・マック及び[illegible]・[illegible]ト・マ[illegible]

[illegible]の聲が場内に響く[illegible]齋藤司令長官は紐育在留同胞の熱誠なる歡迎を艦員一同に代りて感謝し、歡迎組織の優秀なるは軍隊以上なりと[illegible]を振り撒き[illegible]方面[illegible]りて[illegible]を有する[illegible]威信を發揚す[illegible]

日本デー

は六日と決定

練習艦隊出雲、八雲の二艦に[illegible]では一般在留邦人の爲めに本月六日を『日本デー』とし普ねく同胞の來艦を歡迎する次第なるが歡迎會總務部にては滊艇二隻を雇入れ委員數名は終日水陸の聯絡を計り便宜を與ふる筈なり

晝餐會

日本協會主催

紐育日本協會にては卅日ローヤース倶樂部に於て天長祝日の晝餐會を催したるが兩官殿下を始め齋藤司令官以下將校は賓客として出席せり。席上齋藤司令官、ヴァンダイク氏及ヘンリー・タフト氏の演説あり。タフト氏は今や日本が種々なる使節及團体を米國に派遣して兩國の了解に努めつゝあるは余の大に慶賀する處にして其完全に結實せむことを希望するものなりと述べ軍縮會議に關し簡單に意見を吐露して曰く凡そ會議中軍備縮少又は平[illegible]に關する會議は[illegible]最善に[illegible]して絶大なりごいふを待べく米國には日本の事情及政情を知悉するの要あり、殊に太平洋に關する日本の自然的の希望等を了解せざる可らず、[illegible]米利加は日本[illegible]了解を外にしては米國は[illegible]を遂行する能はざるべ[illegible]日米親善を高調し、齋藤司令官及[illegible]は今[illegible]全艦員[illegible]

反響と同情

紀念品贈呈寄附金は本日締切

世界一週長途航海の途次當港に回航せる帝國練習艦隊乘組員諸君遠來の勞を稿ふべく本社が曩に紀念品贈呈の計畫を發表するや、吾徒の微衷を諒とせる愛讀者有志より續々寄附金寄贈ありたるは社中同人の欣懷措く能はざる處にして讀者諸君の同情發露の美擧に對し深く感謝の意を表明する所以なり。本社にては該紀念品贈呈基金募集は愈々本日發送の分を以て締切り、總額收額を一括して機宜の紀念品を選定し、練習艦隊碇泊中に於て乘組員一同へ贈呈する豫定なり。本号締切後領收の分及全決算明細表は次号に於て發表すべし。前号締切以後十一月一日迄領收せる分左の如し。

金十五弗　小林又七郎
金十弗宛　岡本三太、ホテル・ジョイス藤田
金五弗宛　吉居悦彌、住居範吾、佐藤政藏、近藤佐重郎（亞市）基督教修道會、岡島敎治、橋本勳、古本宗太郎、吉見商會（亞市）
金三弗宛　渡邊正七、向井篤郎、瀧吉太郎、高橋篤、忽那德一郎、鈴木孝五郎、加勇田清七、酒見勇
金二弗宛　エス長谷川、松山金太郎、田邊明之助、神近幸作、岩屋末光、鈴木喜平、須賀こま子、ケー崎、
金一弗五十仙宛　若林きみ子、小野みき子
金一弗宛　花田生、豐佐榮熊、平田信雄、今泉豐次郎
小計　百廿七弗
金五百七十五弗七十四仙　前号迄の收入額
累計七百〇二弗七十四仙

澁澤子一行

五日着紐豫定

澁澤子爵一行は曩に桑港に上陸し同地に於ける諸般の要務を了へ、去る十月卅一日同地出發東行の途に上る旨堀越善重郎氏より當地堀越支店宛入信ありたるか、右に依れば明三日シカゴ到着、ホテル・ブラックストーンに投宿、翌日ブロードウェー・リミテッドに搭乘來る五日土曜日午前九時四十分ペン停車場到着の豫定なり。而して一行は直にホテル・プラザに投宿する筈にて澁澤子爵の外添田壽一、頭本元貞、堀越善重郎、増田明六、小畑久五郎、矢板玄蕃及び醫學博士穗坂與明等の諸氏あり。尚[illegible]博士はシカゴより直[illegible]一行[illegible]紐育の[illegible]

聯合講演會

美以敎會清話會及び基督敎修道會婦人部主催にて聯合講演會を明三日木曜午後八時より西百廿三丁目、レノックス街角リフォームド敎會堂に於て開催、前日本婦人矯風會々頭矢島楫子刀自同會幹事守屋東女史及び現會頭小崎千代子女史の講話ある由特に同胞婦人の來聽を希望すと

期は約二週間の豫定なるも其期間中の行動に就ては未だ判明せず。

米國建設展覽會

アメリカ・メーキング展覽會は去る廿九日より第四街及び三十四丁目角なる米國第七十一聯隊兵衞内に於て開催されたり。右は米國建設以來各國人が米國の爲め貢献したる歷史的事象を敎育的に一般の展覽に供する目的なるが、各國に分ちて代表作物を出品し、出品國數は約四十箇國に及べり居れりと。

寫眞展覽會開催

既報の如く寫眞同好會にては去る卅一日より日本倶樂部婦人應接室に於て同會員作品第二回展覽會を開催したるに會員苦心勞作多數出品あり優秀のものも中々に多しと。

●[illegible]田[illegible]二氏　日本電報通信社取締役、去る廿九日出華

●翁久允氏　桑港日米オークランド支社主任、華府會議通信並に在米日本人名辭典編纂の要務を帶び去る廿一來紐ホテル・マヂニークに宿約一週間滯在の上出華する由

●原北森二氏　過去數年ミシガン州グランド・ラピッドの家具製造會社裝飾部にありし原まこと、北森清鳳の兩畫家は此程來紐せり

●日米同攻會　日米人一堂に會して社交裡に相互の友情を溫めんと努力しつゝある同會は其十る八日午後七時より日本倶樂部に於て開催すべく、日米親善高調に志ある人々の來會を希望する由。

●船越光之丞男爵　貴族院議員の同男爵は歐洲州遊中の所昨一日カーマニア號にて着紐ホテル・プラザに投宿當分當地方視察の由

●加藤修氏　郵船當地支店詰として近々着紐の筈

●中御門經恭侯爵　宮内省式部官の同侯はオリンピック號にて昨一日英國より着紐

●大竹陸軍少將　華府會議參列の爲め來米したる陸軍少將大竹澤治氏は英、佛、伊、支の會議參列員とオリンピック號にて昨一日着紐したるが直に華府に向け出發せり

●橋本萬之介氏　鮮銀紐育出張所主任、藤卷太一氏後任として十二月九日天洋丸にて横濱出帆歸任の豫定

●山崎雄一氏　三井特産生絲部員　久邇宮朝融王及び華頂宮博忠王殿下に隨伴去る卅一日夜行滊車にて[illegible]に赴きたるがア[illegible]を經て[illegible]

新報案内

求職

商業に深き經驗を有し英語に熟達せる有爲の青年邦人會社商店に雇れ度し委細面談（姓名在社）

日本書の心得ある人一名入用詳細は紐育新報社主水谷氏に御面談を乞ふ

玉屋讓度し

諸事完備、價格數百弗の商品附、紐育市附近、持主歸朝に就き低廉なる價格にて讓り渡度し詳細は左記に御照會を願ふ

第五街一二三九　岡島商店
電話マジソンスクエヤ七二二五

プライヴエートアパートメントの第一階、市街より三歩下る電氣湯殿電話附一週四弗

M. Valentin
620 W. 138th St.

謹告

時下秋冷の候各位益々御清勝奉慶賀候、陳者小生儀今般牛田旅館を引繼ぎ十一月一日より從前通り營業可致候間倍舊の御眷顧を賜り度奉希候　敬具

十月廿九日

レキシントン街七二四番
柳井幸之助

舞踏教授

廣宏なる舞踏場、毎日午後一時より十一時迄、特に日本人諸君を歡迎し初歩者に對しては懇切に教授す、六レッスン五弗

National Dancing Academy
Established 1904
120 W. 125th St.

貸間

新らしく裝飾せる廣き部屋、サブ、高架線に近し、朝食も格好の條件にて調ふ、西百廿九丁目

E. E. Crowell
35 St. Nicholas Terrace
Tel. Morningside 8920

貸間

東四十九丁目百六十五
藤本アキ

貸間

奇麗なる大部屋スティームヒート及バス、食事付或は無し午後八時後御訪問を乞ふ

M. I. Suzuki
[illegible] E. 5[illegible]th St. Apt. 19

The Japanese Times
VOL. 11, No. 774. SATURDAY, NOVEMBER 5, 1921.

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave. New York City
Telephone Spring 8242.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

紐育新報

實業團使命

一層自覺必要

澁澤子を團長とする我が渡米實業團及團琢磨氏を團長とする渡英實業團は既に米國へ到着し近く紐育へも來ることゝなり、内外人は目下その歡迎に忙殺されて居るが、我等は先づ兩團の渡來が恰も華府に軍縮會議の開催される昨今、眞に機宜を得たることを祝福し團員諸氏の[illegible]

想ふに實業團員の諸君は我帝國の平和的發達に貢獻する所深く[illegible]事情にも精通[illegible]今[illegible]周知[illegible]國際關係の[illegible]上に極めて圓滿なる好結果を生むべき[illegible]我等の確信して止まざる所であるが尚ほ此際團員諸氏がこの絶好の機會を利用し我國の商業的發展に新活路を建設するに至るべきを望むで止まぬ、特に英米兩國が今や世界平和の覇者として文化を誇る半面に於て戰後經濟發展の爲め、幾多の新計畫を樹立しつゝある時代として、諸氏の各方面に日を視察はもとより我國に資す所の多きは論を俟たぬ

國家の[illegible]と關係[illegible]軍備も戰爭も[illegible]確立せざる以上到底遂行し能はざる[illegible]我[illegible]經濟の基礎を建[illegible]懸りて諸氏の[illegible]諸君が今[illegible]投足我國策の樹立[illegible]然[illegible]商業的[illegible]遺憾とする所であつて、曩に前駐米米國公使ラキンシユ博士等の排日的陳述の一節に『日本が亞細亞に膨脹せんとするは人口過剩の解決を目的とする亞細亞の支配を根本とするは、日本の實業家が兵力の[illegible]場合に於て軍隊の手を藉らずんば產業の開拓をなし能はざるに徵するも明白である』と述べしは偶々以ここに弊習を克く喝破せし言葉であると思ふ。

我等は諸氏が英米を漫遊するに當り、胸襟を開いて英米人と交り彼等に求らるものを求め彼等が稍もすれば抱かむとする我國に對する誤解の一掃に努力すると共に、彼等英米人が指摘せむとする我が實業家の欠點にも耳を傾け、一層の自覺と決心を得るに至らば外遊の意義一層擴大さるべきを信じて疑はぬ。

華府會議

日英米の海軍豫算

日本は豫算の三割二分方

【本社華府特電】米國政府は日英米三國の軍備費に關し研究中なりしが本日發表して曰く日本の千九百廿一、廿二年度海軍々備豫算は二億四千八百五十一万九千二百廿四弗即ち全豫算七億七千八百十四万六千三百十一弗の三割二分千九百廿、廿一年度は全豫算六億三千四百九十五万弗に對し一億八千七百廿万七千五百廿二弗即ち三割にして米國今明年度の海軍豫算は四億二千五百八十四万八千七十九弗、列強と比較し最も巨額に達し居れど全豫算に比較し一割二分即ち軍備の割合は日本の二分の一に相當し居れり、五大列強の比較表は左の如し【弗を單位とす】

イ、大正十年、十一年度

國名、	全豫算、	海軍費、	比率、
米國、	三、六〇四、八〇五、六八九	四二五、八四八、〇七九	一二
英國、	五、〇二三、〇七〇、〇八〇	四〇〇、八四七、九四〇	八½
佛國、	五、六二〇、三六四、四三六	一八一、五〇九、九八六	三
日本、	七七八、一四六、三一一	二四八、五一九、二二四	三二
伊國、	【不明】	八一、〇〇四、七四二	

ロ、大正九年、十年度

國名、	全豫算、	海軍費、	比率、
米國、	四、七八〇、八一九、五二〇	七五七、四八六、八四九	一六
英國、	五、六三五、一一六、七七[illegible]	四四一、六三九、三七八	八
佛國、	五、二一四、二四一、六六八	一九九、八六[illegible]、二八七	四
日本、	六三四、九五〇、〇〇〇	一八七、二〇七、五二二	三〇
伊國、	五、一[illegible]	七七、六八九、二二六	一½

【本社華府特電】華府に到着せし德川家達公は語りて曰く余は茲に到着後所謂る方面よりして日米兩國に蟠る誤解を一掃し兩國の親善と協調に努力せんと欲す、支那に對する日本の覺醒は實に英露佛の支那の利權を獲得したる後遼東半島問題に就て三國干渉となりし當時に始まれり黃海を隔てし隣國の運命が日本の生死に重大なる關係あるは論を俟たず日本はこの覺醒以來自ら進むで支那を中心とする列強との勝敗裡に投じたり然かも日本の行動は米國の理想家より攻擊の的となり他の列強の過去にかゝることは忘られしもの如き觀なき能はず、支那の現在は最早自立し能はざるの程度にある各國の輕々しく看過し能はざる所にして日本の對支政策は過去に於て高壓的なりとの理由すべて支那は常に一列強の力を藉りて他の列強に對抗せむとする傳統的政策の現存する一事を無視すべからず、列強は今や支那の危機を除去するものは列強の協調あるのみと思惟し居れるが支那の覺醒と共同一致に依り最も恩惠を蒙るものが日本を差措きて他に求む可らざるを知らば日本は支那に關する列強の協約に依りて支那の正義と利害を保證し友誼を增進すべく滿腔の努力を注ぐに至るべきは蓋し當然に非らずして何んぞや云々」二日發

全權一行

華府に到着す

國務卿の出迎

【本社華府特電】德川家達公、加藤海相等の搭乘せる特別列車は本日午後四時卅一分ユニオン停車場に到着せり、これより先き米國官憲にては全權一行の歡迎準備に怠りなく停車場には日本國旗を掲揚し騎兵・砲大隊を儀仗兵としメーヤー要塞附軍樂隊はプラットフオームに整列

國務卿ヒユーズ氏は從來の賓客

に對しては停車場出迎をなさざりしも軍縮會議參加國の最初に到着する正使なれば海軍卿デンビー氏と共に停車場に特別列車の來るを待設け幣原大使を始めとし海軍代表加藤寛治中將陸軍代表田中國重少將、佐分利大使館附參事官を始め我が陸海軍人、大使館員等も參集し米國側よりは國務省二等書記官ブリス、海軍次官ローズヴエルト、國務省書記官サウスゲート、ミラード、クック、海軍省よりはコンツー提督、ヒル中佐、マクミー大佐、カルブレキス少佐、陸軍省よりブルスター少將、ボールドウキン少佐等も來り・特使一行の來着を待てり、聽て一行は列車の停止と共に陸軍省派遣のレキム大佐及海軍省代表ヘリル大佐の先導にてプラットフオームに歩を運ぶや

軍樂隊は日米兩國の國歌を吹奏

し一同擧手敬禮したる後德川公加藤海相はヒユーズ、デンビー兩氏と握手を交換、大統領室に於て米國側出迎員と一々握手を交換したる後儀仗兵を先導として一行は十一臺の米國陸軍自働車に分乘、加藤海相はヒユーズ國務卿と同乘して先發し德川公デンビー海軍卿の自働車これに次ぎ沿道に一行を待構ねし米國市民の歡聲を浴びつゝペンシルバニア街よりマヂソン・プレースに出で白堊館の横を過ぎ・旅館ショーハムに入り德川公、加藤海相は直ちに幣原男と何事をか協議せり」[illegible]日發

尚ほこれにて我が全權の顏觸は總て華府に集合せし譯なるが一行の氏名は左の如し

全權委員

海軍大臣男爵 加藤友三郎
特命全權大使男爵 幣原喜重郎
貴族院議長公爵 德川家達

隨行員

法制局長官 橫田千之助
外務次官 埴原正直
外務省歐米局長 松平恒雄
外務省參事館 林 毅陸
總領事 高尾亨
陸軍少將 田中國重
海軍中將 加藤寛治

外務省

外務書記官 木村鋭市
外務事務官 杉村陽太郎
外務書記官 酒匂秀一
外務事務官 天羽英二
同 岩手嘉雄
同 白鳥敏夫
同 岸田英治
外務省飜譯官 山本恒太郎
同 寺島廣文
同 五明[illegible]砂
同 米内山庸夫
同 原田忠一郎
同 高柳錠太郎
外務理事官 岡島要吉
大使館理事官 玉木鶴彌
外務省囑託 稻原勝治
同 立作太郎
同 深井英五

大藏省

駐米財務官 田昌
大藏書記官 神鞭常孝
同兼外務書記官 富田勇太郎
大藏書記官 川越丈雄

陸軍省

國際聯盟陸海空軍問題常設諮問委員會帝國陸軍代表者 陸軍少將 大竹澤治
隨員 陸軍騎兵中佐 建川美次
米國在勤帝國大使館附武官 陸軍少將 原口初太郎
同 陸軍騎兵少佐 原常成
參謀本部々員 陸軍砲兵中佐 森田宣
同 陸軍歩兵少佐 田代皖一郎
同 同 古城胤秀
同兼陸軍省軍務局課員 陸軍砲兵大尉 井關隆昌
近衛歩兵第一聯隊附 陸軍一等軍醫 森島侃一郎
陸軍省軍務局附 陸軍屬 貝塚豊吉
參謀本部附 陸軍屬 古澤鐵太郎

海軍省

海軍大佐 山梨勝之進
同 末次信正
同 上田良武
同 野村吉三郎
同 長野修身
海軍中佐 堀悌吉
海軍少佐 佐藤市郎
海軍大尉 桑原[illegible]
海軍機關大尉 三戸由彦
海軍主計少佐 武井大助
海軍造船少佐 [illegible]路[illegible]
海軍省參事官 榎本重治

腹案一決

會議公開主張

米國海軍側の

【本社華府特電】米國政府の海軍々備制限腹案は本日の會合に於て決定せしものゝ如く海軍省代表は今後細密なる事項をこれに挿入すべきが米國側の腹案は秘密に附せられ・れを知る由なきも聞く所に依れば

【イ】米國側の海軍制限は日英兩國の現狀と米國のそれを精密に調査し主力艦隊の減少を計りしものにして頗る英斷的腹案を執るものゝ如・米國はこれに依り今回の會議主唱者としての誠意を世界に示すべく

【ロ】極東問題は右海軍案の決定に際し自然的に討議を必要とするに至るべく。

【ハ】米國は會議公開を主張する一手段として右の海軍案を會議開會と同時に提出す。然して會議の公開に就ては各方面の議論頗る高く日米兩國は出來得る限りこれを公開すべしと主張し居れど歐洲方面の代表は依然秘密を主張し未だ何等の決定を見るに至らざれど妙・共米國はこれが主張を實現せしむる方法として前記の如く卒先して海軍に關聯する腹案を會議の第一日に提出する運びとなりし次第なり」三日發

大統領訪問

加藤德川兩使

【本社華府特電】加藤海相、德川家達公、幣原喜重郎男及び埴原外務次官等は本日白堊館に大統領ハーデング氏を公式に訪問したる後國務省、海軍省、陸軍省を各々訪問したるが來る日曜日はホテル、ショーハムに於て佐分利參事官の特使レセプション開催さるべく内外新聞記者も招待を受けしが席上特使は重要なる聲明をなすべき豫定なり」二日發

原首相

暗殺さる

米國々務省入電

【本社華府特電】在日本米國大使館より米國々務省に達せし公電に依れば「首相原敬氏は東京驛に於て刺客に襲はれ重傷を蒙り」こあり後電には「首相は四日午後十時遂に薨去せり」こ報じたり

解決の曙光

英愛平和談判

【聯合通信社發】英國對愛蘭平和談判は首相ロイド・ジヨージ卿の言明せるが如く頗る危機に瀕し居たるが右はウルスター派の反對激烈なるが爲めなりしも同派の首相クレーグ子に倫敦に赴き首相と會見することゝなりし爲め同問題は解決の曙光ありと各方面に風評さる」倫敦二日發

安田家の相續人

【本社東京特電】曩に凶漢の爲め殺害されし故安田善次郎翁の相續人は未亡人房子と決定せるが尚ほ安田保全社

懸賞當選論文【選外佳作】

候補生諸君に望む

文化生活の根本義【下】

中島猶次郎

個人は單に肉體的に限られたる自分を愛養する事にのみ興味を感ずるものでなく自分を愛養し得るを知る時必ずや他の人々を愛する而して此に於て一層大なる滿足を感ずるのである、即ち社會と個人とは相互的共同組織である、社會側から見れば個人は社會の爲に存在し個人側よりして見れば社會の目的は個々の人格的發展に外ならないのである、而して諸君は既に國家の爲め我が大日本帝國の爲め國民の爲め一身を獻げゝ居らるゝ身である、故に自覺されたる諸君は社會に對して國家に對して個人の採る可き態度を明瞭に意識して居らねばならない、諸君は先づ、一個獨立の人格者として社會心を持つてゐなければならないのである。

諸君は既に個々人の生活興味を離れて我國家全體の爲めにと云ふ氣分のみであると信ずる、家族的社會心と國家的社會心とが衝突する場合即ち國家の爲め戰場に赴けば家族を養ふ事出來ないと云ふ時に當りて尚ほ家を棄て身を捨て只管愛國の爲めに奮闘するが如きは家族なる多數の人々の利害よりも國民大多數の利害關係をより大なる價値とするが故であり、更に進んで國家よりも全人類の利害の爲め正義人道の大理想を最高位に置く事に依つて一層高い社會心の調和が實現せられるのである。

家族道德なる孝と國家道德なる忠とを以て最上の價値となし尚ほ加ふるに忠孝道德以上に世界全人類の爲めの博愛を自覺する事を修養するは實に肝要である此意味に於て我が國にても偉人の功業を後世に傳ふる爲めに肖像を彫し繁榮なる街頭に建設するが如きは一大美學と云ふべきである、帝都の眞中行人群集の衝なる神田須田町に建設せられたる廣瀨中佐の銅像を見る時彼れの偉業を忍ばせられ忘れんとして忘る能はざるものがあるであらう。

今日迄銅像を建てらるる程の人物は官位高く貴く到底常人の企て及ぶ可からざるが如き者多かりし故に斯くの如き銅像に對するも唯々其偉人傑士たるを崇拜し其赫々たる功業を羨望するのみにて我も亦學んで以て斯くの如き人物となり得んとの念を懷く者少かりしに廣瀨氏は一個の中佐にして而も其中佐に任せられたるは死後の恩賞にして當時の官は僅に少佐たるに過ぎざりき少佐と之へば苟も海軍兵學校陸軍士官學校を卒業せる者の達し得べき官位なりと思ふ。然るに一片の忠勇と友情とに依りて千歳不朽の名を成し死して軍神とさへ崇められ剩へ帝都の眞中に巍然として天下萬民の仰望する所となれるを見れば年少氣鋭の士誰か發奮興起せざる者あらんや殊に其杉野兵曹長を配したる爲め中佐の精神の益々深遠なるを知る彈丸雨と降る中に立ちて瞬間に赫々たる勳功を奏するは獨り軍人のみ望むべく普通一般の人には望むべからずとは云へ生死の間にも身を忘れて知友部下の安否を思ふが如きは何人にも學んで得られざるに非ず而して廣瀨中佐の最も國民の深厚なる尊敬を博しつゝある所以は萬死の間にも尚ほ其部下の身の上を思ひて終に已が一命を犧牲にしたる友情義心に感激するが爲めである、廣瀨中佐死後の功勳の更に/\大なるべきを思はしむるではないか、最後に候補生諸君に望むべきは今迄論じ來たる外に重ねて望みたいのは社會連帶の精神に生きて共に働き共に樂しむ社會心を深め大多數の民衆と生活を供にし少數の階級を擁護するのみの生活を改造し、既に社會の爲め國家の爲め存在すると自覺せる諸君は今一層進んで社會奉仕の精神を充實しなければならぬ、從來權力を以て他人を支配する者が強者と誤されありしは事實に反對して人を支配して強者たる者は人に使役さるゝ生活であらねばならない事を自覺し喜んで個人に奉仕し、社會に貢獻し得るほどの餘力を發揮する者として今後の社會に於ける強者となり社會の文化的幸福や向上を計り決して自己を沒却する事なく社會的に自己の愛心を押し擴げて不朽の生命を現す可く日常の一擧手一投足たりとも忽にせず大日本帝國の爲め又國民一般の爲め意義ある生活をなす雄者となり將來の大日本帝國の爲め献げられん事を望む。

■小玉呑象の神籤■

太平洋會議の運勢

日米は天火同人の九三變　英米關係は征凶行失類也

日英は論議接衡

日英は兌爲澤の九四變にして初め彼は我の求めに口を背けて賛同せず。同盟國たるの故を以て他の疾視を顧慮するの餘り、一時は表面的に我の接近を避けんとして、半ば進み半ば退くの象あり。之を『商兌未寧』と云ふ。然れども我が彼に計る處元より正道を失はざるに由り、其間自ら了解を得て、終に晩秋の交より機運徐々に熟し來りて隔意無き親善を遂げ、共に相慶ぶに至る。之を『介疾有喜』と云ふ。而して他の參列國に比して彼我會商の機最も多く、隨て諸議折衝繁きの兆あり。之を『麗澤兌君子以朋友講習』と云ふ。

日米は公明正大

日米は天火同人の九三變に顯はれたるより、彼我の交情至つて公明にして、此の太陽の天上にあり下士を照臨して私無きが如く、氣齊しくして離れず、互に腹藏無き交換して天下の大事を議するの兆とす。之を『文明以健中正而應君子正也。唯君子爲能通天下之志』と云ふ。而して三を得たるに由り察する時は、兵を練り馬に飼ふが如く、威容を示し隙を窺ひ、兩者の交情を離間せんと企つる者ありとも、終に彼我の公明にして一貫する態度を聞するの機を得ずして止むの時とす。之を『伏戎于莽升其高陵三歳不興』と云ふ。

日佛は用心肝要

日佛は嵐蠱の九三にて多少とも必ず意見の相違ありて相干格し、融和を見る處無きの象あり。之を『三虫食皿之象』と云ふ。即ち山下の風融通せずして爲に虫を生ずること、般物腐破れ易きに由り、豫め其意を察して他の一虫の後我を間せんとする前に於て彼の了解を求むるの必要あり。之を『先甲三日』と云ふ。然れば初めに破れんとしたる、又挽回するに至り、大なる失態無きの象とす。之を『幹父之蠱小有悔無大咎』と云ふ。

日伊も聊か不安

日伊は雷風恒の六五にて、初め恒久不變の策を立てんとするに於て頗る同意するが如きも各條項に至りて其意向少しく明快を缺き、遂に並行相背反を示すの兆あり。之を『並行相背之象』と云ひ、而して六五を得たるを以て其の位となり、九二の

我は夫の位となり、夫婦其位を異にして諧議違理となるに由り、妄りに彼の求に應せざるを可とせん。然れども勢ひ動もすれば多少とも彼に一疇を致され易きに由り油斷輕侮は大敵なり。

從來の關係良化

日支は地雷復の六四にて一陽の氣未だ發動せず、甚だ微弱なりと雖漸次重陽來復して從來の關係良化し、逐日善に赴くの時なれば、諸談熟成交際圓滿を來すの兆とす。即ち竹垣數点の梅花將に春信を傳へ、嬌然笑を呈し來る如し。而して我は雷の長男にして、彼は坤の老母に當れり。即ち老母は外事の經驗少く且老衰せるを以て百事長男たる我の意志に服從するの時なり。

英米は寧ろ不吉

英米は山雷頤の山澤損にて、書中秘物の象、壯士執劍の時なれば、彼我密談多くして一見容易に其内秘を覗知し能はざるが如きも、其實密議は急に進捗せず兩者互に執て讓らず。而して甲者は遂に目前の利權を捨てゝ遠き慮ある乙者の意見に服するの止む無きに至り、初め公明を發露するの兆とす。然れども甲者にして尚も安んぜず強て求めんと欲すれば忽ち他の列國の同情を失ひ、却つて悲境に陷るべし。由て之を戒めて『征凶行失類也』と云ふ。

英佛禍を後世に

英佛は山風の六四にして日佛關係に稍や似たるが如きも、爭議は更に甚だしく、禍を後世に殘すの懼あり。

英伊の關係譯明

英伊は雷水解の初六にて從來の難解も此機會に於て氷譯し、英は伊の歡心を求むるに怠り無きを以て、憂散じて喜來り親和を增すの兆なり。

支那は風の儘に

英支は巽爲風の初六にて、初六の支那は常に風の性に費み、人情の機微に入りて如才なく活動するの兆なるも、又風の方向に變化多きが如く心志騒がし、進退疑惑を懷き方針一定せざるの意あり。幸ひ英國の周旋に依り少しく得る處ありて安堵の兆あり。之を利武人之貞利見大人と云ふ。

三國の謀事成る

米佛は水澤節の九五にて、山に清水を出し節制甘きを得るの兆なれば、兩國の交情中正を持して偏せず謀事成るの兆とし、之を九五甘節吉往有尙と云ふ。即ち米國は佛國に對し、日佛と英佛間とに跨る干繫を調停するに至るものと判せらる。

米伊の關係圓滿

米伊は山天大蓄の六四にて、伊の強く進みて米に逼り寄らんとするを米は程善くあしらひて之を制止し然も自由ならしめず然れども兩國の間何等の愛情を害する事無く、交際圓滿にして列國を傷けず。之を六四元吉有喜也と云ふ。又以て失ふ處無きの意なり。

支那と米國とは

米支は坤爲地の地山謙にて、支那は一に坤德の柔順を守りて米に頼らんとし、米又同じく寛裕を以て對し、互に利害問題を協定し間然する處無し。之を坤元亨利牝馬之貞と云ふ。即ち支那に對する米國の態度は、列國と同じく機會均等門戸開放を主張するの意あり。

佛伊の友情增進

佛伊は地雷復の六四にて日支の干繫に類似し、其破れたるを良く修覆して共に喜ぶの象なれば、此機會を利用して相互隔意無き協議を遂ぐるの時とす。之を中行獨復以從道と云ふ。

佛國の對支感情

佛支干繫は風山漸の風火家人にして、支那に對する佛國の交情は恰も新婦を娶りて大に親懇を結ばんとすると等しく、支那は佛の意を迎ふるに吝ならざるべし。之を漸婦歸吉利貞と云ふ

以支は水風井兆

伊支は水風井の九三にて守靜安常の象なれば、伊國は餘りに支那に對して消極的なるの嫌ありて、爲に意志疎通せず恰も井深くして汲む繩の短かきが如し。故に努めて英米に接近して支那に親しむの策を取り、其足らざるを補ふに至りて幾分の望みを遂げ得るの兆あり。

海軍の異動

近日中に發表

海軍の異動は近日中に發表され、早速本社東京特電にて報じ來るべきが、目下碇泊中の練習艦隊乘組消息通は大體左の如き異動を豫想し居れり。

大中將

軍事參議官海軍大將　加藤定吉
同　名和又八郎
免本職被待命仰付
呉鎭守府司令長官
海軍大將　村上格一
免本職補軍事參議官
海軍大將　有馬良橘
被豫備役仰付
佐世保鎭守府司令長官
海軍大將　財部彪
免本職補第一艦隊司令長官
教育本部長海軍大將
野間口兼雄
免本職補將官會議員
第一艦隊司令長官
海軍大將　栃内曾次郎
免本職補呉鎭守府司令長官
海軍中將　松村龍雄
被豫備役仰付
第三艦隊司令長官
海軍中將　小栗孝三郎
免本職補舞鶴鎭守府司令長官
將官會議員海軍中將　木村剛
同　山中柴吉
免本職被待命仰付
海軍大學校長海軍中將
免本職補將官會議員　加藤寛治
兼軍令部參謀
侍從武官海軍中將　向井彌
大湊要港部司令官
海軍中將　布目滿造
砲術學校長海軍中將　佐藤皐造
免本職補將官會議員
第二艦隊司令官中將
川原袈裟太郎
免本職補旅順要港部司令官

尙ほ舞鶴鎭守府司令長官佐藤鐵太郎中將、第二艦隊司令長官鈴木貫太郎中將は何れも本職を免せられ、佐世保鎭守府司令長官或は教育本部長に補せらるべしと。

新中將

少將　松村純一
同　百武三郎
同　田中耕太郎
同　中島資朋
任中將補將官會議員
同　山岡豊一
任中將被待命仰付
同　下村延太郎
任中將補海軍大學校長
同　谷口尙眞
任中將補第二艦隊司令官

少將異動

少將　中川繁五
被待命仰付
同　竹内重利
補大湊要港部司令官
同　桑島省三
補水雷學校長
同　島内恒太
補將官會議員
同　中村正奇
同上
同　[illegible]田貞助
補第一潜水戰隊司令官
同　篠崎眞助
被待命仰付
同　嚴崎芳四郎
補教育本部第一部長
同　松村菊男
補横須賀鎭守府參謀長
同　大谷幸四郎
補第三艦隊司令官

新少將

大佐　飯田延太郎
任少將補第一水雷戰隊司令官
同　大石正吉
任少將補教育本部第一部長
同　白根熊三
少將補第五戰隊司令官
同　安村介一
任少將補横須賀人事部長
同　鳥巣玉樹
少將補第一艦隊參謀長
同　小松直幹
少將補第三艦隊參謀長
同　増田幸一
同　福田熊太郎
同　太見丙子郎
同　關田駒吉
同　石川秀三郎
同　花房太郎
任少將被待命仰付

本社東京特電（日本電報通信社發）

十月の大阪物價

大阪朝日新聞の調査に據れば十月中の大阪物價は五十種商品中騰貴三十四、下落十、保合六にて、全平均指數二百九十八ポイント八〇にて、九月より十二ポイント六一昇り、昨年の同期より一ポイントの騰貴なり。生產の制限されたると正貨の潤澤なる事等は此騰貴を誘致せる主因と觀らる。而して八月中に於ける世界各國の物價は倫敦二二二、紐育一九三、大阪二七五にて日本は最高なり

三井の支店設置

三井銀行の株主總會に於ては今般紐育に支店を設置する事に決したるが同時に定款を改正し三井高成氏取締役となりたり　以上三日發

筑紫の女王あき子
支那浪人の許に出奔
「下」凄か慘か呼吸をする骸子

彼女は自ら筆を執り小説「みどり丸」の中に斯う記して居る『ふと底の間へ目をやつて、おゝ緑丸さまお寒さうな、お暖かうお召し更へませうと、立つて唐櫃の蓋をとれば、人形の着物や帯袴、さまゞの衣裳、紫地に貝づくしの海松に鮑や蛤の模様、緋縮緬に緋桃白桃の繍の小裡は毎年の例として彌生節句に大内の女御さまから客分としゝ緑丸を召出されし時拜領の品、菊に蝶鳥の縫重ね、夏のすゞしの紗の衣まで、春秋夏冬祝儀式の具まで生ける人の通りの調度。そもこの緑丸と呼ぶのは此家に不思議の力を持つた形なのです。人ならば七つ八つ位の大きさ、稚子とも小姓ともつかぬ姿、目は細く顔圓く、脊短かく肥ね、髪はふさゞとぐるりと垂れて中に何やらに結んであります。往古某の天皇が、緑丸に、につこりと笑へたと云ふ奇代の品。何處から來て誰に由つて傳へられたか知る人は無く、長の年月にいつか此家の守護なすものと言ひなし、いよゞお家の榮ゆるにつけ尊敬も代々厚くなるばかり。生きた人と同じ樣にお腹が空くとお泣きなさる三度三度の食事は元よりのこと

其昔お屋敷が火事で焼けたとき誰も連れ出さぬのに御親類へ逃げて行き、聽て去らうゞとおむづかつたとやら。二代前の當主が餘りお顔が汚れたとて人形師に塗り更へさせたら其夜其人形師は死去したとか。つい近い頃の話では、新らしい女中が何も知らずに或夜緑丸樣のお居間をあけたら、大きな火の玉が轉がつて居たとやら、恐ろしい取沙汰……』。『我を恨む人の言づてたのまれし、四國めぐりの船の悲しも』『船行けば一すぢ白き道のあり、我には續く悲みのみち』『[illegible]立たば我ら名も無き[illegible]と成らむ、筑紫の[illegible]ての松[illegible]に』明治四十三年の初冬上野の公園に於て此の老いたる新夫の入男と、風にも得堪ぬ美くしい彼女と世間並に見合ひが行はれて、得納高田兩氏の外に宮内省の人々も少なからず骨を折り、いよゞ話が整て翌四十四年二月二十[illegible]日、日比谷太神宮の御前に於て伯爵樺山大將が表面の媒介人と爲り、正式に結婚式が擧げられ、續いて帝國ホテルに華々しい披露の宴が行はれ、間も無く新夫婦は相携へて東京を立ち船路遙に筑紫へ來た。北小路家を去つて七年、空閨を守つてお人形と侍いて居た彼女の生涯は斯くして一轉したが、此結婚が彼女の心にどれ程の悲みを與へたか、どんな憤りを與へたか。叩いても叩いても何處に微音の響きをも傳へさうで無い破鍋に、此の蓋は餘りに勿體無い。

死したる心を以て夫に仕ふ白蓮尼の名は是から生れたと。何たる慘事!『死の前にたゞずむ我と思ふとき心靜かに涙流るゝ』『今こそはあれ我死なん日は秋の野の花の如くにあらなむねがひ』ではあるが死しても尚ほ花の顏の秋の野に咲く花の如く、清く寂しく美くしかれよとはやはりしほらしい女性である。『瞬間は稻妻のごと來り去る、その東の間をわれ人にして生く』『君なくてあらん此身か人はそも、天地を離れ長らふべきか』。人生に對して強い疑惑と煩悶とを懷いて泣きつゝも悲しみつゝも、不可思議なる新生涯の其日ゞを送り迎へねばならなかつた。彼女は運命に泣くよわい女である一面に、恐ろしく強い情をも持つてゐた。歌集の中にもちらゞとそれが顯はれてゐるが、曾て一度も傳右衞門との結婚の意に染まぬ事を未練がましく訴へたことが無い。『女房のふところなれば鬼も棲む、などいふ言葉ふと覺ねけり』。彼女が夫を眺めてゐる―嘲の眼を以て!―程度が此歌に依つてあらまし判らぬ事も無い。『さび!さのありのすさびにたゞひとり、狂亂を舞ふ冷たきへやに』其心境の寂しさを讀んで鬼毒人に迫る。凄か慘か、あゝ息する死骸!彼女は實際の處新らしい運動に華やかな色どり添ゆる人では無く、運命に泣き境遇に泣く、傷ましい[illegible]て靜やかな一個の女性に過ぎなかつた。富を歡び財を尊ぶ拜金者流の寄り集まつて居る博多にあつて、伊藤家が一頭地を拔いて多くの人々に重く視られてゐるのと、彼女の自然の風姿が如何にも優れて美くしかつたので

新らしい空氣に生きやうとしてもがいて居る博多の婦人達は、茲と端し無くも渴仰の守り本尊樣を得たかの如くに喜んで、否應無しに彼女を擔ぎ出さうとした。『大わだつ海夕日の色のあかゞと燃ゆるさなかに身を投げてまし』『このところとはの住家にならざれば、とく行かむいざ天のあなたへ』『荒き日も美しき日も暮れはてゝ、戀の外なる悲みぞ湧く』。悲しく世を觀じて徒に廣い冷たい邸の中に閉ぢ籠つてゐた彼女も力無く引かれて所謂社交のため此方の婦人會彼方の慈善會に屢々顏を出さねばならなかつた。『恐ろしき誘惑の魔かなづかしき神の御聲かわが名をし呼ぶ』は蓋し此間の消息を歌つたもの。『わが夢も青葉若葉に溶け入りて、輕き心の朝朗けかな』『朝化粧五月となれば京べにの、青き光も懷かしきかな』『御夢に入る我影の清かれと、手燭とらせて鏡に向ふ』。是等の幾首讀み來りて自ら其心境を知るべくや。人傳へて言ふ、良人傳右衞門に對しては貴族的の本性を露はに見せて厭ひ避けんとする事甚しけれど、一般に對しては極めて平民的にてやさしく温和であると。又、心に適ふ女中を伴ふて散策のみぎり饂飩屋の縄暖簾くゞりて女中と共に箸取ることもあつたと。

貴族の出と饂飩屋の縄暖簾とはお洒落か但しは自暴自棄か。あらずと是も涙のやり處求めての沈默の悲劇。マルメーゾンに於て冷めたるナポーレオーンの愛の懊惱を、侍女を相手の舞踏狂亂に消さうとしたジョーゼフィーンの華やかな悲しいいたづら事と寂しさに於て何れか。今度の出奔も恁うした彼女の境遇を知る者には不思議でも無い。

破鏡となり
白蓮女史は柳原家へ復籍

夫伊藤傳右衞門の許より出奔せる白蓮女史あき子は無條件にて離婚し柳原家に復籍したる上改めて身の振り方を定むる事となりたる由、本社東京特電は十一月二日附を以て報じた。

一万一千哩の無線が通ず
磐城局より

アナポリスの無線電信局に此間一万一千哩の距離にある日本の磐城から無線電信を感受したと云ふ事である。同局では丁度サンチャゴへ送電した後だつたので多分其返電だらうと思つて聞いて見ると、どうも違ふので善く正すと『ゼー エー エー』と云ふ電波である。技師は早速此ゼーエーエーに向つて電波を送ると直ちに返事が來た。『此處はゼーエーエーです、吾々は善く、強く貴方のを感受して居りますが、貴方の方はいかゞですか』と云ふのであつた。ゼーエーエーは日本の磐城無線電信局である。

命のかけら
詩



あまりにも錢を偸ぶ男をば
ケモノときめて
床に入りけり。

火の如き怒りのあとに
浴にひたり
ゆるく息するこゝろよさかな

秋曇り
林をめぐる烟あり
すべてを憎み獨り歩めば。

一九二一 一〇 二八

憲

讀者のコラム
華府會議に就て
塔峯生

華府會議は日一日と迫り來れり。我國民は我使節が華府會議に依つて新らしく且大なる、而も有利なる何物かを吾等大和民族の爲に持ち歸るべきを豫期しつゝあり。横濱埠頭に我使節出發の日は國民狂氣と爲つて諸氏の成功を祈れりとあり。然れども吾輩は何が故、彼等に對するに斯る囑望を以てするか了解に苦しむものなり。何となれば華府の軍備縮少會議は太平洋問題なり、東洋問題なり、日本の既得利權が其主要項目なればなり。知らずや決して米國が日本の人口增加を憂ひ、日本の爲に氣の毒なりと思ひ、日本の勢力範圍を擴張せんとするの企に出でしにはあらざるを。米國支那其他諸國の爲には有利ならんも、對手國たる日本の爲には全然樂觀する事能はざる會議なり。此會議に於て日本の利權並に勢力範圍が制限せらるゝは明かにして、如何に好結果に終ると見ても日本の現狀維持は不可能なるべし然らば此會議の性質たるや、日本の爲には失ふ處あつて獲る處無き會議ならずや。故に日本の發展を阻害する會議なり。其會議に向つて日本政府が正々堂々と贊成ですと出た處は何と笑止千万ならずや。

叢らん

今春インデペンデント ショーの逸品として知られた清水君の「横濱の印象」が今シカゴのエクシビシャンで千五百弗賞の撰に上された。ウイナアは清水君と豫期されて居た處が デドラクで、八人のジュリの四人が他の畵に着いた。そこでもう一人のジューリが頼まれたが、この男は畵者がアメリカ人だからとの理由を以て他の畵に附いた。『アメリカン……アメリカン……ハンドレド、アセント アメリカン……フム……おれは本當に腹が立つた』とは、そのジューリの一人で、御自身生ね拔きのアメリカ人である ジョン スローンが我輩の耳に口を寄せての話しであつた。何にしても清水君もねらく成つたもんだ。「横濱の印象」はアメリカ中を廻はつてから海を渡つてランダンへ、更にパーリーへ行き、世界的名畵の譽を負ふて歸るのださうだ。若い畵家清水君の前途には洋々の讚歌が湧いて居る。勇むで進み給へ(同情者)◆天長節だと思し召せ。大枚三弗を投じて九一からタキシードを拜借したと思ひ給へ。サブでアスタアへ出かけたとするんだね。テーブルに座つたとする。そしたら驚くべし、頸の廻りを一周して盛んに生血を吸つたと思ひ給へ―南京さ。いやはや先生の其時の顏の珍妙さ(傍人)◆新さんが華府へ飛んだので孤獨の惑に堪えず。さても恨めしや軍備會議と毎日泣いて居る女がある(巴土遜河)◆軍艦酒も善いが委員の記章を胸間に懸け眞赤な顏をしてめし屋のボーイを困らせるのは考へものだ(實見子)◆案の定賀川豊彦も偉大なる『本社の石田氏』の筆に葬られ 了つた豊彦の靈もこれぢあ浮ばれまい同じ葬られるのならばね(大杉榮生)◆觀劇も非常に結構だが藝術にかこつけ 他人のものを奪ふのは非人道的だ(白燈街子)◆ジミさん、近頃君のオノロケが紙上に現はれないので心配してる人があるよ(チヤアリー)◆歐羅巴の女はやはり情緒が濃厚だなどゝ隨喜渴仰の涙に咽むで珍妙不可思議な英語の手紙に勿驚キッス七百六十を聯ねたのを大事にしてる浮れ男の名が知りたい(マカロ)◆伴さんの伯林通信には日本人係の税關が昔からあるそうだがこゝ紐育の税關連の中には華府會議を當込んで出張するのが三四人あるげな(情報部)

尋人

石川武雄、山本直光(東京)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)櫻井用親(不明)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井闌太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)小柳藤一(靜岡)安嚴辰夫、森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人
右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし
紐育帝國總領事館

副長點檢

艦内くまなく その下を隨行する

點檢く

と謂ふ風に讀下

た兵曹の列をして顯燈を翳す後から出雲副長の小早川中佐が續く。軍艦生活の一部を實見すべく隨行した吾々を中間にして候補生が長次に來る。午後八時出雲艦の點檢が始まるのである。士官室を出ると直ぐ其處の甲板にはハンモックが吊るされてゐるハンモックの兩端に麻繩を通したハンモックは見るからに餘り寢好相でもない、床の上には銘々の所有物を容れたチエストが行儀よくキチンと並んでゐる、只今は寢具として毛布を上下二枚宛用ゐますと

員は疲れた身體を伸ばしてゐる。今頃は[illegible]故國の[illegible]を辿つてゐるであらうか、將た紐育見物の摩天樓を夢見てゐるであらうかと、同情心が湧く。

中甲板の

眞中に候補生の勉强室がある、「點檢」と聲開くと今しも繪葉書、手紙にペンを走らしてゐたのがキチンと兩膝に手をついて氣を附けの姿勢となる、兵員の就床は八時であるが候補生には勉强する時間が與へられてゐるのである。副長は候補生の食器室、炊事室、廁等を一巡して上甲板へと昇る、左舷から始めて艦舳の方へと廻る。

艦頭旗竿

の處に番兵が立つてゐる、『航海中には艦艦に

長は底力のある稍々鈍むだ聲で諄々と航海を語り、部下を諭り、佛教を說き、天才教育に論及する。華府見學から歸艦した士官の一連れが副長に報告する「頗る有益な旅行を致しました」と感激した調子である、市内見物から歸つた人もある。巴奈馬の河心に浮ぶ帝國の領土で剛健な海の勇士と語れば其處に一種のローマンスがあり、情調が湧く。

點檢の中で一番清潔だと感じたのは兵員の廁と、目についたのは殺風景の軍艦の中で奇麗な藤の造花であつた、之は明日の「日本デー」に用ゆるのだ相だ。



佐大一ーカーヾと官令司藤齋の上艦雲出
（破顔哄笑は永野大佐）

寢床の下

を點行下しら士官食器室へ這入つて週、茶碗類やシ[illegible]を瞥[illegible]ランパンに[illegible]ある。

[illegible]

狹い[illegible]

[illegible]

一體副長

の點檢は編全部の整頓、秩序、衞生狀態等を[illegible]

碇泊中は浮流物其物を見張つて錨を監視します、と丁寧に註釋する、當直士官の處では火藥庫を始め各所の鍵を改める、艦の[illegible]當直兵員一同を整列させて[illegible]業に就て注意と命令を[illegible]て點檢が濟むだので[illegible]ある。

海に懷み

海で[illegible]

收支計算

練習艦隊來航 紀念品の贈呈

帝國練習艦隊出雲及び八雲二艦來航に際して乘組員一同に對し本社同人並に愛讀者有志二百餘名（有志一同と署名し正確なる員數不明の分數口あり）より記念品贈呈したるが、本社は紐育名所寫眞帖千六百四十冊（各員に付き一冊宛の割）及び聯續繪葉書六千五百六十部（各員に四部宛の割）を買入れ、本日午後社員三名特に旗艦出雲に赴き司令部に對し贈呈をなす筈なり右收支決算報告は左の如し。

收入合計
金七百十五弗七十四仙
本社同人並に愛讀者有志一同
支出合計
金七百十五弗七十四仙
內譯
金六百六十七弗廿四仙 寫眞帖及び繪葉書代
金二十弗 發信、運搬及荷造り實費
金十二弗 スタンピング
金十六弗五十仙 出雲在艦病兵八人八雲在艦病兵十四人に慰問品贈呈

米國側招莚

齋藤司令官、幕僚及び植村出雲、兼坂八雲兩艦長外練習艦隊乘組士官十余名は昨四日夜陸海軍倶樂部に於ける米國海軍側晩餐會に出席したり、兩宮殿下には當初の豫定を變更して右宴會には御出席遊ばされざりき。

●靑年會集會 西九十八丁目日本人靑年會にては昨四日夜八時より同會々館に於て本日出[illegible]日本[illegible]出歸朝する同會員鈴木良[illegible]氏送別會を開催したるに在留會員多數の出席あり、交々送別の辭を述べ盛會を極めたり尚同會にては明六日夜八時役員[illegible]

●片桐食堂開店 東五十九丁目片桐商會階上の食堂は今後片桐食堂の名にて專ら輕便迅速を旨とする御手輕料理店とし元春喜屋向井氏主任として來客の便を斗るべしと。

●紐育教會懇親會 東五十七丁目三三〇紐育日本人教會にては今夕八時より新舊役員送迎會を開催する由。

●野津高次郎氏 大藏省事務官、財產稅法研究の爲め波斯丸にて橫濱發本月末來紐の豫定

●太田恭平氏 太平洋炭鑛株式會社技師、去一日着紐ホテルペンに投宿

●丸山繁氏 阪神電氣株式會社員、去廿八日來紐當分滯在

●藤野大次郎氏 ミツワ石鹼會社技師、先週着紐

●沼田剛氏 陸軍被服本廠技師、廿九日來紐約三ヶ月滯在

●中村一郎氏 高田商會支店員、嚴父死去の報に接し急遽歸朝することとなり近々出發の由

●相賀安太郎氏 布哇日布時事社長、華府會議列席の目的にて來る水曜日來紐すと

留置電報

左の諸氏に對し總領事館に電報到着しあり、心當りの向きは申し出らるべしと
藤原銀次郎、中村次郎、田川大吉郎、加藤ヨシマサ、中島男爵

日曜說敎

▼紐育日本人敎會 清水牧師
婦人靑年會幹事 アーレン女史
▼第一美以敎會 加藤牧師
題未定
題（奉仕戰）

[illegible]縣人 菊池源八氏
病氣中の處養生不相叶十月二十六日死去仕り同月二十八日葬儀相營み候に就ては香典御志贈の御禮旁此段生前辱知諸君に謹告仕り候也
月 日
友人總代 小谷清吉 岩田水吉

●前財務官華府[illegible] 前縮會議大藏隨員として出華せる[illegible]財務官田[illegible]氏の事務所はマサチユーセット街二千番の帝國代表事務局內にて住宅はホテル●シヨアハム五百六番室なれば同氏宛個人通信は右宛にて發送すべく、當地財務官事務所は井川忠雄氏主任として掌務し居れり。

●千歲亭再開 家宅選定の爲め一時休業中なりし料亭千歲は西八十八丁目三百十三番（ウエスト エンド街より五軒目）の目拔の場所に今夕より開業する筈にて庖丁部は元神田川主人江川氏主任として江戶前の腕を振ふ由。



The Japanese Times

VOL. 11, No. 775, WEDNESDAY, NOVEMBER 9, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
53 Sixth Ave. New York City.
Telephone [illegible]
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates, [illegible] a copy, [illegible] per year, postage included.
Entered as second class matter March [illegible], Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

原首相の死

紐育新報

千九百十八年初秋所謂熟柿主義と白紙主義とを標榜して寺內內閣を繼承した現內閣の首相原敬氏は別項本社特電の報ずるが如く本月四日午後中岡某なる青年の兇刃に罹り、突如として東京驛頭の霜と化し了つた。吾人は國家多事多難の際に當り有爲の政治家を失つたことを遺憾とし、特に平素軍閥の跋扈を抑ゆるに苦心し建設的政策の樹立に全力を注ぎつゝあつた平民首相の死を痛惜せざるを得ぬ。

原敬氏は故陸奥伯の寵兒であつて伯の推輓に依りて官界を遊泳し漸次政治的勢望と地歩とを占め、亦伯の後援に依りて財界の古河と相結ぶに至つたのであるが、第四次伊藤內閣の末期に於て星亨の暗殺された爲めに遞相の任に就き第一次西園寺內閣に內相として副首相の位置に上り、第二次西園寺內閣及び山本內閣に再三內相[illegible]政友會を引退[illegible]會總裁となりて陣笠[illegible]を發揮[illegible]爾來[illegible]將として星亨以後殆んど第一人者たることを示したれ共、究竟平腹の人であつて時代のリーダアとしては甚だ不滿足[illegible]があつた而も原氏の剛腹[illegible]容易[illegible]妥協[illegible]せざる[illegible]維新遺老氏[illegible]併原氏は維新遺老氏の[illegible]す、ロイド、ジョージ[illegible]一代[illegible]樣な政治と妥協の主義を理解せず、衝突を必要とせざるに衝突を試み、濫りに牛刀を用ひ鷄肉を割かむとするの憾みがあつた、原氏を刺した中岡某なる者は一政治狂に過ぎない[illegible]れ共、原氏の[illegible]態度と言動とは單に政敵のみならず、意外な方面に無益の敵を作つた結果でありはせぬ乎、極東雄邦の首相としては今少し寬宏にして敦朴の點があつて欲しかつたのである。

[illegible]の氏を多とすべきは氏の遺書を通じて其所信の强烈であつた事である。氏は自分の死後墓標、位階勳等を書き官歷などを書き添ゆることを確く禁じ天下に平民として取扱ふべきを明示した。斯の如きは蓋し平民として有終の美を濟したものであつて、彼の爵位勳等を萬能視し、形式の骸骨を尊重する時代錯誤の思想を懷抱しつゝある輩をして正に愧死せしむるに値すべく、首相の死は此意味に於て偉大なる教訓を彼等に與へたと考へねばならぬ、政治家としての原敬氏の價値は棺を蓋ひて始めて定まつものと謂ふべきである、謹むで氏の冥福を祈る。

上院決議

原敬氏に弔意

米國上院は本日の討議中マサチユセツト州選出上院議員共和黨領袖ロッジ氏の提出せし「米國議會は原首相の逝去に對し日本政府及軍備制限會議代表に謹んで弔意を表す」と云ふ決議案を滿場一致にて可決、副大統領クーリッヂ氏これを傳達する事となつた。＝華府五日發

東京驛頭薄暮の悲劇

原首相刺客の狂刃に斃る

犯人は十九歲の青年中岡亮市「汝非國民」と一聲鋭く短刀を以て左胸をゑぐり首相は無言の儘官邸にて絕命

內閣總辭職を提出せしも大命に依り內田伯首相兼任

【本社東京特電四日發】首相原敬氏は本日午後七時卅分京都市政友會支部大會に出席すべく元田肇、小川平吉、吉植庄一郎氏等と共に東京驛にて休憩し發車時間接近したるを以て驛長先導の下に改札口を通過して歩廊に出でむとする刹那、突然發車時間提示黑板の影より躍出でたる小僧体の男あり「原首相汝は非國民なり」と一聲鋭く叫ぶや否や飛鳥の如く敏活に首相の左胸を鋭利なる短刀にてゑぐりしが首相はその儘倒れて一言をも發する能はず直ちに驛長室にて應急の手當を施し官邸に入りしが間もなく同氏は絕命せり、犯人は現場にて綱島刑事の捕縛する所となりしが同刑事もその際手くびに負傷せり犯人は本年十九歲の青年中岡亮市にして大津驛の轉轍手を勤め土佐の英傑明治維新當時の志士中岡愼太郎の孫に當る一種の政治狂なれど官憲はその背後に何等かの陰謀ありと鑑定 新聞紙に凶變に關し詳細の報道を禁止したるが聞く所に依れば凶變當時人品卑しからざる紳士体の男が取急ぎし風にて停車場外に姿を隱せし事實あり警視廳は右の人物を眞犯人と見做し追跡中なるが一般の輿論は首相の最後に同情し憲政會總裁加藤高明子の如きも時代錯誤の暴擧なりと痛恨し各支部に對し此際濫りに政變を口にせざらむ樣警告を發したるが華府會議を眼前に控へ[illegible]政界財界は頗る不安狀態に在り。

犯人中岡豪語すらく

俺は國家の爲めに彼れ原敬に天誅を加へたのだと

【合同通信社發】原首相暗殺の犯人中岡亮市は捕縛後目下未決監に收容されて居るが往訪の記者に對し『俺は日本國家の前途を憂へ天に代つて彼れ原敬を葬つたのである』と豪語しその直接動機としては『新聞紙に現れた彼れの非難を讀むだからである』と語つて居るが一般の識者は若輩刺客の所行を憎むよりも寧ろ斯くならしめたる政敵の極端なる非難に關し反省を求めて居る樣である＝五日發

悲しき墓標 原敬之墓

國葬を廢し黨葬を以てす

聖上東宮侍從長を御派遣

【本社東京特電】首相暗殺の報一度天聽に達するや聖上には畏くも侍從長を首相官邸に御派遣生前の功勞に依り特旨を以て正二位大勳位菊花大綬章を授けられ凶變當時東京倶樂部にて御晩食中なりし東宮殿下には直ちに宴會を御中止相成り濱尾男を首相邸に御派遣弔詞を賜ひしが二週間後帝國ホテルにて催すべかりし大舞踏會も自然沙汰止みとなつた、尚ほ首相の葬儀は豫て用意され遺言に依り國葬とせず、遺骸は七日上野驛發盛岡に送り十一日同市に於て政友會の黨葬を擧ぐることとなり故首相の秘書官高橋光威氏葬儀委員長となつた、尚ほ墓標も遺言に依り單に『原敬之墓』と決定した＝五日發

外相兼任

山梨陸相は飽迄も辭職決心

【本社東京特電】首相薨去に依り內田外相は臨時內閣總理大臣兼任仰付けられたるが內田臨時首相は本日參內內閣總辭職を奏上したるに後繼內閣組織まで留任の御諚あり內田首相は故原氏の兼任せる海相をも兼任と決定したるが政友會後繼內閣の成立奈何に關せず山梨陸相のみは辭職の決心頗る堅しと傳へらる 尚ほ內田假首相は來る可き華府會議に關し、

首相の暗殺は悲しむべき出來事たりと雖華府會議に對する政策は既に決定せし後なれば今後とても何等の變更を來すものに非らず

と聲明せり、尚ほ駐日米國大使チャールス、ワーレン氏は本日聲明書を發して日本の進歩に最も貢献ありし指導者としての首相の凶變に衷心より哀悼の意を表明し

特に重大なる華府會議を前にしての首相の逝去は最も悲しむべき出來事なりと雖然かも日本の現在は多士濟々克く故人の遺志を繼ぐに足る人物多きは幸福とす、

と云へり＝五日發

犯人中岡昂奮して

悲憤慷慨憂國の余り原氏暗殺の意志ありし旨自白

【聯合通信社發】原首相暗殺犯人中岡亮市に關する一部の報道禁止令は解禁されたが右に依れば中岡が首相の暗殺を企てたのは九月三日一振の短刀を求め爾來原首相を追跡して居たのであるが常に失敗に終つたのであつた中岡が斯る慘劇を敢てするに至りし動機の一として大塚驛助役大塚榮次郎なるものを檢擧するに至つた、中岡の自白に依れば中岡と橋本は常に政治上の出來事に關して議論を闘はして居たが橋本はその都度現內閣の施政を激烈に攻擊して明治維新時代の志士の事蹟を說き武士道精神の墮落を痛罵して現代青年の意志薄弱なるを痛罵し『現代の青年には切腹をする勇氣がない』と云つ、中岡は頗る[illegible]の体で『而し俺は尠く共そんな薄弱な人間ではない切腹する勇氣はある』と豪語して短刀を求めた、これが首相暗殺の第一動機であつた、九月一日の中岡の日記には、

俺は俺の性名が各新聞に現れる日を期待して居る、

と記してあるが自白の一節に於て中岡は『原內閣の繼續は輿論を無視する罪惡である、自分は青年として首相を暗殺するが如きことは大なる罪惡であると信ずるが自分は憂國の義憤制する能はず遂にこの擧に及んだのである』と悌泣し乍ら陳述したと云ふ、尚ほ中岡はこの間常に首相は元より各方面の有力なる人物に一種の强迫狀を送り首相を攻擊して彼等の反省を求めて居たと云ふ。＝東京七日發

加藤男々泣きに泣く

大統領及國務卿弔詞傳達

橫田法制局長官急遽歸朝

【本社華府特電】原首相暗殺の報は最初國務省に到達したるが國務卿ヒユース氏は閣議終了後右電報を一讀するや否や直ちに我が大使館に幣原喜重郎男を訪問し大統領ハーデング氏及米國々民を代表して弔詞を述べ更らに駐日米國大使ワーレン氏に急電を發し直ちに內田外相を訪問し米國政府の弔意を傳達する旨命令したるが大統領ハーデング氏は右の報道を接手するや非常なる驚愕と哀悼の意を表明し特に軍備制限會議の正に開催されむとする秋に當り原首相の死は世界的に影響甚大なりと述べたり、一方我が特使側にても寢耳に水の報道に呆然として云ふ事を知らず加藤海相の如き『惜しい人物を殺した』と云ふのみにて涙潸然と下り悌泣久しきに及べり、特使一行は幣原大使と協議の結果不取敢日曜日に催すべかりし內外人招待會を中止すると共に加藤海相は辭職の旨を通電し更らに軍縮會議代表をも辭したるが右は形式上の問題にして加藤海相は依然會議に列席すべく橫田法制局長官のみは原首相の個人代理資格を以て一行に加はりし事情あれば急遽歸朝と決し鹿島丸に搭乘すべく沙港に出發せり、米國側も首相今回の暗殺に依り會議の進行を危む者ありしも幣原男の聲明に依り稍安堵の色を浮べ居るものゝ如し＝六日發

元老會議＝西園寺公出馬か

清浦子小田原老公を訪問

＝本社特電七日發

後繼內閣組織に關し五日朝小田原に山縣公を訪問し密議する所あり清浦子は即日歸京の途次京都より上京の西園寺公と同車したるが清浦子、松方侯にも山縣公の意嚮を傳へ松方侯、西園寺公は今朝再び會見を遂げ松方侯はその儘直ちに清浦子と會見する所あり午後に入りて清浦子は再び小田原の山莊に山縣公を訪問し[illegible]て意見を交換すべきか或ひは西園寺公出馬の前提とならむと信ぜらる、尚ほ今朝松方侯、西園寺公の宮中に於ける會見中折柄來年度豫算に關し上京中の齋藤朝鮮總督と會見せし爲め果然齋藤總督の就任說傳はりしも右には根據ある事實を見ず某紙は後藤男任命の號外を發したるがこれ亦一種の風說に過ぎず少壯派連中には高橋藏相就任運動を開始したる者あれど西園寺公に大命を拜受せば公をして貴族院を支配せしめ野田遞相をして衆議院を支配せしむべしとの意見有力なるが如し、然れ共西園寺公の就任期間は單なる時間の問題にして華府會議終了後政友會內閣は瓦解の外なかるべく、これ西園寺公が大命拜受を躊躇する最大原因ならむ。

後繼內閣組織問題

西園寺公說最も有力、牧野子後藤田總督說もあり

【本社東京特電】故原首相の後繼內閣組織に關しては最初現臺灣總督田健次郎男の呼聲ありしも高橋藏相、床次內相、元田鐵相等は昨日一堂に會し一協議の結果政友會の死活問題として有力なる人物を總裁に仰がずんば政友會瓦解の恐れありとなし西園寺公を再び總裁に仰ぎ後繼內閣を組織せしむべく協議一決せし以來西園寺公の出馬は俄然政界風評の的となり居れるが各地方の政友會支部も各々大會を催し黨政に關し議論を闘はしつゝあり、西園寺公は元老會議に出席すべく本日京都より着京し松方侯と密議を遂げたるが山縣老公は病態思はしからず小田原に靜養中なれば松方侯は本日西園寺公と會見せし後その結果を山縣公に報告旁小田原に赴くべく[illegible]政友會[illegible]は若し西園寺公にして內閣組織を拒絕しなば現宮相牧野伸顯子か或ひは前首相山本權兵衛伯をして薩摩內閣を組織せしむべく躍起となり居れるがアドヴァータイザー紙は政雲を觀察して曰く若し西園寺公にして起たずんば結局東京市長後藤新平男に組織の大命下るに至るべしと＝六日發

健氣なる首相夫人

自若として涙の跡を見せず

【聯合通信社發】故原敬氏の葬儀はいと質素に行はれた、即ち官邸の告別式は佛式で營まれ八名の僧侶が讀經し集つた故人の親友及親戚の燒香があつて遺骸は政友會本部に送られたのである、棺の周圍には天皇皇后兩陛下、東宮殿下、御下賜の花環を始めとし山縣、西園寺兩公其他の花環を以て埋められ政友會での告別式には朝野の名士悲しみの色を浮べて燒香したが遺骸は今夕特別列車に搭載して盛岡に送り來る十一日本葬を擧行することゝなつて居る、夫人はこの日始めて新聞記者團と會見したが席上

妾の主人は政敵の澤山居ることを存じ居りましたから今日の場合の樣な死方は主人の豫て期待し居た所であります、主人は妾に對し斯る場合に執るべき道を申附けて居りましたし亦妾もその遺言を堅く守ります。

と語つたが夫人は首相暗殺の報を耳にした時も自若として些しも狼狽せず涙の跡を見せなかつた相である＝東京七日發

たと云ふ、尚は當時宮中より御贈位の內意ありしやに承つたが遺族は遺言に依りこれを拜辭し

國際管理說

【聯合通信特電】支那政府が米國借款支拂を拒絕せしことは著しく國際政局の注目を惹き國務卿は支那に對し警告を發するに至りしがこの現象は偶々以て支那の國際管理熱を高め各代表は個人として私かにこの種の意見を洩しつゝあり、即ち彼等は米國と共同して支那に相當の軍隊を駐屯せしめ國內特に南北支那の戰鬪中止を命じて健全なる政府を樹立せしむべしと云ふにあり特に此際米國が主としてこれに當るは支那國民の感情を昂奮せしめず道德的には好感を與へむと云ふに在るものゝ如し＝華府七日發

重ねて聲明

【タイムス特電】華府會議は來る土曜日午後二時三十分を以て發會式を擧ぐべく當局は準備中なるが日本代表は重ねて其態度を聲明し本會議は各國の卒直なる了解に依らずんば成功し難しと述べ居れり、海軍制限に對する日本代表の卒直なる態度は各國特に米國の滿足を買ひつゝあり、澁澤子は本日實業家を代表して會議の成功を祝福したるが矢島刀自は書記と共に大統領ハーデング氏を訪問し日本婦人よりの米國に對する平和促進請願書を交附し大統領は老刀自の努力に感謝の意を表明せり＝華府七日發

一内閣が二年位續いたとて珍しくない

亡き白頭首相

北信八州大會の演説が遂に返らぬ日の夢となつた

—最後の氣談

原首相暗殺さる！ 短かい此電報の一句は在米の同胞は元より、米國の上下を驚させた。嗚呼原首相殺さる！ 記者の卓上にある最近着の日本新聞紙は此恐ろしい暗示を知らなかつた樣に、原首相が政友會の總裁として北信八州大會に出席の途中久々振に上機嫌の白頭首相の氣談を報じて居る。以下は即ち其れである。

全權員の任命か

新聞では、閣議で報告する前夜横田法制局長官のみに之を洩した樣に書いてるが、其は全然相違してる。我輩は誰にも話さない。唯横田には發表の前夜我輩が呼んで『君も往け』と言つて行く事にしたのだ。だから外務大臣が前以て隨員の名前を印刷して準備して置いたその最先に横田の名を筆で書き加へたのに過ぎなかつたのだ。德川公と我輩との間に、使者とか仲介者とかがあつた樣に云はれて居るが、そんな事は無い。

德川公と我輩と

二人で相談して定めたのだ。其れを新聞では德川公が我輩から話を受けると、早川千吉郎君の留守宅で親族文人等を集めて密議をした樣に書いたのがあつたが、其な事があるもんか。德川公の宅は宏壯であるし何も早川の宅を借りる必要は無い。又密議を凝らすなら他人の留守宅を借りるよりも自宅の方が善いでは無いか。一體此頃料理屋で密談したと世間で言ふがね、密議するに料理屋は不便な所には無い。昔德川時代には御留守居の寄り合は女郎屋で行はれ、維新後少し善い方で藝者屋でやつたものだ、今ごき

料理屋で密議を

凝らすバカ者もあるまい。皆自分の私邸とか役所とかで協議をしたら善いではないか。君等にも此邊の事は注意して置くが、廿九日の夜花屋で宴會があつたとき、『原内閣三年の祝宴を秘密に行つたが、世間を憚かつて態と三流所の藝者を呼んだ』と書いた新聞があつたが、出放題だ。内所で宴會をやるのなら、知らぬ三流所の藝者を呼べば却つて世間に漏れるのだ。其れよりも

顔馴染の一流處

の藝者を呼んだ方が塲なれもして世間にも曝れない。我輩等が廿九日の夜花屋で宴會をやつたのは何も秘密では無いよ。それから全權の數に就ては、英國では五人とか六人とかまだ定まつて居ない樣だが、日本も場合によつては殖やすかも知れない。が是は場合によつたらだよ。華盛頓會議の議題はまだ決定はしてゐない。米國からは先達て試案を提示して來たが、是は名の通り試案で、各國は各國で議題を持ち出し、それで愈々決定さ爲るわけだ。

支那が對案を出

したと云ふのはうそだ。支那も此後或は提出するかも知れないが今までは出しては居ない。又此議題の協定は所謂大國間のみの問題で、支那は軍備制限には干繫は無いのだからね。是に就て外交調査會が開かれると云ふかね、我輩は其んな事は知らないよ。勿論外交調査會は全權連が出發する前に一度開かれるがね。

山東交渉問題も

支那の國内には色々の説がある樣だが、我國へは拒絶するとも爲ないとも何とも未だ言つて來ないよ。七連會議も一時休んで居たが、此頃は引續いて開いて居る。會議は目下進行中だから其内容を公にする事はできないが、從つて目鼻が附くか附かないか今の處では言ふ事はできないが、撤兵は日本の隨意で、此會議で其を議すると思ふのは間違ひだ。

此の内閣も成立

以來滿三年に爲るね。三年も續いた内閣は少いと言ふのかい、いや四年何個月と云ふのもあるよ。三年位は永いと云ふ程では無い。伊藤内閣や桂内閣は、日清戰爭や日露戰爭中の所謂非常時内閣であつたから永く續いたので、此内閣の如く平常時ので斯んなに永いのは無い。其れだからもう罷めても善いと云ふのかね。

もう罷めてよい

やめそうなもんだと言ふのは隨分度々聞かせられて居るよ。昨年の春頃からの事で、いや選擧がすんだからもう罷めろの、特別會議が終つたから辭職しろの其から豫算編成難で罷めるとか言はれたが到頭議會に爲つた。そうすると今年に爲つて、いや議會が終つたら辭職すると言ひ出す。又某重大事件で罷めるとか、皇太子殿下の御歸朝後に罷めるだらうとか言つて居たが、

今度はまた昨年

と同樣に豫算編成難で罷めるとか、議會が濟んだら罷めるとか必ず言ひ出すに違ひ無い。此間も新聞記者の一人が『もう罷めて貰はんと新聞の材料が少なくつて困る』と言つて居たが『君等の方では何とでも書いたらいゝぢやないか』と言つてやつたよ。政局問題は今は穩やかの樣だが、又これから何んとか彼んとか言つたり書いたりするだらうね。過日新潟に於ける

憲政會大會での

加藤君の演説を新聞で讀んだが其終りの方には内閣の交迭を期すとか言つてた樣だね。然し是は世間でも内閣が更迭しさへすれば善い、後は何うでも善いと言ふ者があるが、是は意味を爲さない事で無責任な言ひ分である』と言ひ終つて原總理は眼を窓外に向けながら、氏が明治四年に郷里盛岡を發して上京遊學の途に就く途中の事やら、明治七年書生時代に中仙道を踏破した時碓氷峠や三國峠の山越ねに困しんだ昔話を語り、後に何かの話の序でから『高橋君(藏相)は何うか知らぬが野田君や床次君は少しは禪をやつた樣だ。我輩は少しもやらぬ。元來

禪をやつて初て

悟りを開くとか膽がすわるとか云ふ樣では駄目だ。家内が修善寺に轉地療養をして居た時に、マッサージの先生が禪をやつて居たので色々其話を聽き、又土地に立派な坊さんが居つて其人からも色々教を受けたとの事だが、我輩は禪なんかはやらんよ。禪をやらんでも悟得する樣でなければ駄目だ』と向ふ側に居る床次内相の方へ眼を向けて笑つた。

國民自覺

必要を力説せる最後の演説

尚ほ北信八州大會に於ける首相が最後の演説は大要左の如きものであつた。

東宮の御令旨

丁度一週間前長野市に於て北信八州大會を開き、之に臨席して述べたる愚見に就ては諸君は新聞紙其他に由りて既に承知せらるゝ處ならんと信ず。只玆に重複ながら一言して諸君の注意を喚起したきは、皇太子殿下海外御巡遊を終らせられて九月三日御歸朝相成りたる事なり。殿下御歸朝の當日海外御巡遊の御感想なりとて親しく予に賜りたる御言葉は、其全文を即時公表して普ねく國民に知らしめたる處なれば諸君は其を拜承せられたらんが、其御令旨は實に國民の向ふべき處を啓示されたるものにて、國家の前途を達觀し給へる極めて明晰なる御趣旨にて、國民の深く心肝に銘じて一日も忘るべからざる處のものなり。

聖上の御不例

然るに玆に予が最も恐懼に堪へざる處のものは 陛下御不例の御容體なり。過日其筋より公示されたる御容體書に據り國民は御近況を拜承する事を得て憂慮に堪へざる事と信ずるものなるが、御幼少時の御疾患其因を爲して今日に至らせられ、御攝養あらせらるゝも何分御快方に向はせらるゝに至らざる次第にて、吾人臣民の恐懼に堪へざる處なり。

西比利亞問題

目下内外の諸問題多岐なるが故北信八州大會に於ては外交問題に就ては僅に華盛頓會議の一事を述べて參考に供したるが、本日は西比利亞問題に就て其大異を述べんに、此問題は原に遡れば、露西亞帝國瓦解して國權過激派の手中の歸せるに基因す。當時チエクスロヴク軍が歸國するを得ずして西比利亞の各處に於て困難せるが故、列國と共に之を救ふて歸國を得しめんとて即ち前内閣時代に於て出兵せる次第なりしなり。現内閣に及んで其目的は達せられ、數万のチエク軍は浦鹽より乘船して歸國せるに由り我大部分の兵を撤回し、玆に一段落を告げたるものなるが、露國の政情は安定せず我が居留民の生命財産は保證せらるゝに至らず、又動もすれば過激主義の宣傳我が領土に入らんとする患あり。不逞鮮人も亦彼地を策源地として我領土を脅威するが如き情況なりしが故に、自衛的に多少の兵を浦鹽其他に駐在せしめたる次第は當時中外に聲明したる處なり。

大連會議成行

然るに其後種々の變轉ありてチタ政府の成立と爲りたれば、此政府に於て我が曾て聲明したる處に對して安心を與ふるに於ては全部を撤兵せんと欲し、大連に於て我が代表者はチタ政府の代表者と會見して交渉を開きたるも、不幸にして未だ成立するに至らず。殊に彼の代表者大連よりチタに歸りたる等の事情もありたるに由り、今後如何に結局するかは斷言すべからざるも、結果如何に成り行くにせよチタ政府たるもの自ら其責任の大なるを感得する處あるべく、又列強も我秋毫も野心を藏せざるの誠意之を了解するなるべしと信ずるなり。

國内經濟問題

内政に就ても其多くを述ぶるは短時間の許さゞる處なれば北信八州大會に於ては義務教育の改善、之に要する公費及び父兄の負擔を輕減せんと欲して臨時教育行政調査會を設けて目下審議中なる事を述べたるが、今は經濟界の一端を陳べて諸君の參考に供せん。歐洲大戰は世界の凡ゆる事物に大變動を與へたるが、他は暫くおき是が我が經濟界に及ぼせる處は大體に於て好況なりしなり。即ち我の富力は由て著く增進され、航海業の如きは世界到る處に我國旗を見ざる無き盛況に達したり。貿易の状況を見れば我商品の販路は世界の各地に擴められたる有樣にて、從て國内諸種の事業勃興したり。當時吾人は屢々國民に警告して此富力の利用に注意せん事を求め、好況に乘して投機思惑を爲し、然らずとも用意の周到を缺かば失敗すべしと説きたり。而して政府に於ても事情の許す限り種々の畫策を試みたり。然るに不幸にして休戰講和の後に於て不況を見るに至り由て恐境に陷りたる者も少からず。只幸甚だしき恐慌に至らずして今日の小康を得たり。然れども此小康に安んずべきにあらず、之を一轉して好況を見るに至らしめん爲には確乎たる決心を以てせざるべからず。我經濟界の實力は日清日露戰役後に於けるが如きものならず、政府の財政を以てするも明治廿七八年の當時は歳計僅に八千万円内外に過ぎざりしものが今日は十五六億円に達し、同時に國民の富力も今は百万円乃至千万円と云ふが如き資本は決して巨額とは言ひ得ざるが如き情況となりたれば、此實力を以て此難關を乘り切れざる事は無かるべし。要は國民の自覺を望み確たる決心を以て之に當らん事を求むるなり。

練習艦隊の 日本デー

艦の上は故國 氣分が横溢す

碇泊中の練習艦隊は去る日曜日を日本デーとし在留同胞を艦上に招待した。九十六丁目の波止場では早朝から同胞の二三二顔が集つて來る。汽艇は滿員の客を乘せて出雲八雲の兩艦へ運ぶ。忙がしい委員の斡旋で八雲行の汽艇に便乘した。水の面は少し寒いけれ共艦隊入港以來の好天氣で北風に靡く軍艦旗は嬉しげにも心地よく大に氣分を緊張さる。

八雲の舷梯 は欄干を紅白の布で巻き『ウエルカム』といふ字が太書されてゐる、先客の同胞は既に艦上到る處に日本の一小領域を濶歩してゐる、舷門を這入ると乘組員諸君が今日の日本デーを盛んならしむべく苦心した凡ゆる出品物が展開されて笑ひ興ずる聲が巴士遜の水と共に流れる、午前十時に開幕されるといふ八雲座の新派悲劇

忠孝の一字 は既に濟んだ處で甲板を一巡すると種々な模擬店は今開店した許りといふにもう千客万來の有樣、白粉を塗つた女裝の水兵さんが在留同胞の接伴振りに感謝した心遣りに饂飩に打ち込めて大に薦める、手製ですからと自慢らしい。第三分隊の出品と書いて廣瀬中佐の銅像が立つてゐる、巍然として屹立してる樣は正眞証明の銅像と違はないが時々眼の球が

回轉するので 活人銅像と感心する、寒からうにと同情してる者もある。道の兩側には露店が幕を張り、水屋が本の村祭り騷ぎといふ恰好で主客入り亂れて『ヤア暫らく』と舊知に意外な處で會つた挨拶を交はす者の側には『先日はどうも種々お世話になりまして』と之れを案内し、貰つたお禮らしい。艦尾の方へ廻ると

富士の裾野 を作つたのを後ろに永い卓子が並んで立食の饗應が張られてゐる。少し寒い樣だからとグラスに並々と米の精を注いで貰つてる連中は血液循環が宜くなつたと見へて大分顔が赤らんで見る。艦首へ行つて司令塔を見せて貰ふ、日露戰役當時の有樣から敵彈が司令塔の中へ曝發せざる儘突入して來てクル／＼廻つたので大分やられた事や、丁度其時分

敵彈の破片 が艦首へ飛んで來て非常な勢で廻轉をしてゐるので處が熱で手がつけられず、濕布を以てやつと止めたが今も其破片は八雲の記念として保存してある事などを聞かせられて髣髴として當時の事が偲ばれる。中甲板から下層の方へ順次案内を受けると元大砲のあつた室も今は取り去られ卓子やビユーローが並んで讀書用に供せられてゐたのもあつた。案内の厚意を謝して八雲を去つて

出雲へ轉艦 する。こゝは又八雲に劣らぬ雜踏を呈してゐる、甲板は例に依つて模擬店が張られて威勢のよい聲でお客さんを呼んでゐる、出雲亭の暖簾をくゞると『ヘイお客さまお三人、春雨三杯』給仕は紺の手拭を姐さん冠りにした水兵さんである、草履を履いて浴衣着で腰上げの赤いしごきが少し無恰好である丈に仲々愛嬌がある。＝こゝは機關第八分隊ですが＝

各分隊競爭 ですからね ドッサリ喰つて下さい』と薦められる、『ヘイ此方のお客さんお代り』と隅の方で凜とした聲が聞へる。出雲亭を拔けると浦島の活人畫が目につく、龍宮を前面に大龜に乘つた浦嶋は仲々に見事である、午後中同一姿勢を保つて居るといふモデルに同情してオデン屋を覗きに行くとこゝも滿員の盛況を呈して居る、角力の餘興が始ると黒江機關兵曹が八人投げの功名を贏ち得る、今度は

候補生諸君 の室を覗きに行くと此處でも筑前琵琶やら薩摩琵琶其他流行節など玄人筋も及ばない樣の喉を聞せてゐる此處を出て下士のコハターに這入ると喧噪は一層其度を增して長いテーブルに向い合つた新舊知人は國の話しやら、學校時代の事など仲々に盡きさうにも見へず、夕食時が來ると旨さうな麥食と澤庵が運ばれる、歡談最中に全員

直立不動の 姿勢を執る丁度艦尾軍艦旗が下ろされるのであつた、斯くて日本領域内に存分の日本趣味を味はされて在留同胞は此面白き氣分に醉ひ／＼薄暮退艦した。

十八年會

海の中老に陸の年寄の交驩 盛宴を張れる

在米十八年會は豫定の通り去る三日の夜料亭都で開かれた。階上の控室では在米二十幾年と云ふ陸の年寄り達が軍艦から來賓海の中老連と話に花を咲かせて居る。舊友が再會して握手をして居る。軈て階下の食堂に案内されて籤引で着席する。海の人と陸の人とが入り交つて、歡談沸くが如くである。

▼日本の米で造つた琥珀色の水がある。左黨は頽れて溶けさうな笑顔をして居る。十八年會會長小栗ドクタアが司會者として開會の辭を述べ、野口博士を紹介する。博士は日米は戰ふ事があるだらうと云ふ。次で瀧田八雲副艦長が『吾々は世界の平和を維持するが爲に軍人と爲つて居るのであつて▼戰爭をする爲めでは無い』と平和説を述べる。續いて地士牛窪、松井、小森、小早川出雲副艦長、鴨井、吉田、大島の諸氏のテーブルスピーチがあつて何れも氣燄万丈。和氣靄々の裏に散會したのは十二時頃であつた。當夜は海軍から十六名の出席者があつて未曾有の盛會であつた。

新聞から見た

女學生氣質

固苦しい論文 愛讀者が第一

ボストンのラッドクリフ、カレッヂで六百人の女學生に新聞を愛讀するや否やと質問を發した處、意外にも大多數は毎日毎日の新聞を讀む許りでなく、更に驚く事は是等花羞かしい娘達は固苦しい論文の愛讀者が多かつた事であつた。

質問は論説標題及び好きな記事欄等に分たれてゐたが、論文愛讀者が第一番で全員の六十二パセントを占め、而して論文欄が一番好きだといふのが廿五パセントあつた、次は普通記事欄で卅三パセントだが或る女學生は殺人から離婚訴訟に至る迄何でも彼でも讀むと答へた者がある。大きい標題はよく人目を引くが此處でも標題丈を見ると云ふのが大分あつて卅八パセンはそれである。

夫れからも少し念を入れて 記事を順序に目を通すと云ふのが四十四パセントであるが六百人の女學生の中二人は一番好きな新聞記事欄はビジネスセクシヨンであると答へたのは奈何にも職業婦人の多い米國でも少々色消しである、此の二人の女學生はバーゲンや骨董品の廣告などには非常に興味を持つて居相である、運動欄愛讀家は十四パセントあるが婦人欄を見る者の餘り澤山居ないのは一寸奇現象であるがこんなにして見ると米國の女學生氣質が面白く見られるではないか。

讀者のコラム

一致協力の必要

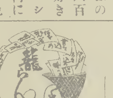
小白水生

世に團結の力程威力あるものは恐らくあるまい。五十サンチの大砲より、五万噸の軍艦より以上の偉功を奏、戰時のみではない、平時に於ても益々其必要があると思ふ。

聞く、日本人程世界に一致協力の念を缺く國民は少ないと言はれてゐる。予も往々此事實を耳にし目撃して内心聊か寒心せざるを得ない。屢々耳にする彼の伊人等は非常に團結力強く、義侠心に富み、仮に彼等同胞が經營する業思はしからず破産の瀬せせる際など殊に協力團結の力を以て其邦人の不遇なるを救助するを常とすると云ふ。

近來吾等同胞の殖民地一帶殊に米國などに於ける邦人共は徒にイゴイズムに驅られ、己れ一人のみ冠を戴かんとし、本來吾々祖先が誇りとした義侠心を欠く者が往々あるのを見るが嘆かはしい現象だ、これでは到底邦人の新らしい發展を期する事は難いであらう。元來植民地又は新開地に於て各々其同胞の發展を期せんとするには、先づ一致團結して一丸以て事に當らざる可らざるは予等弱輩の喋々を要せざるものならん。

某處に活寫を見るに書中近々米郡を訪ひし伊將の雄姿出るや滿場拍手歡呼殆んど現狀を目の當りに迎へたるが如し。次に我練習艦隊の紐育入港及び兩宮殿下齋藤中將等の御雄姿を拜す、滿場唯森として中四五人が歡迎の拍手の音淋しき反響を四邊に籠めて秒間にして消えぬ。予の心中暗然たるを感ずると同時に、將た又將來の各事業に對して團結の力の如何に威力あり功あるか、てどれだけの貢獻あるかを思ひ浮べた。愚にして賢を衒ふ紐育の邦人共よ、兄等は須らく新來の無智にして將來の軌道に迷ふ者共を誠意を以て指導し、世界的大日本人種を形づくられん事を希望す。



明日去行愚樂部の有因ダンスは面白かつた。其は其はず、眠を催ほす音樂が紐育人口の最高密度を顯はしたクラウドの中で演せられたのだからね。其クラウドも異頭君の言ふ如く九と十がセレクトされて居し、又君の英語スピーチは近來一入進歩して家長博士も及ばざる事三十歩であると皆が驚いて居つた。嗚呼實に面白かつた（九笑生）◆支那代表九十八人の一人布哇で公言して日本は東洋並に世界平和の撹亂者だと。斯くまで米に抱き込まれ、亞細亞を知らず、同文同種の隣國を嫌つて白人に自由を蹂躙される事を知らぬとは妙だ（仙人）◆東洋館の名物オバはんは一昨日歸紐、太陽の村上主人は近く錦を飾つて歸朝すべ、お信はんも新發展を計畫中で、東京庵は改革以來千客万來、これから冬になるので各料亭はほく／＼喜んで居る（情報局長）◆墨西古たんとやらに俺は嫌はれて居るそうだが何の爲に嫌はれて居るのか譯が分らない。嫌ふのなら勝手に嫌ふがいゝか籠で惡戲する奴を俺だと思つたら初めから間違つてゐるよ（いの字）◆忙中漢樣アナタの筆は輕妙で趣味津々たる事紙中の粹であるとシー女史が我物顔に賞めてたのです。そうして今朝も紐育新報が來るのを待つて居ましたがアナタの寄書が無いのでガッカリしてましたよ（同感女史）



詩

床に落ち散るヴイオレット

床に落ち散るヴイオレット
花たば解けたヴイオレット
見る人は有らう………
思ふ人は有りや？
時の前
此處にのべられたロマンスを
『人も亦斯くぞ
――女の命
華と榮ゆるも
たゞ時の間。
やがて萎ぼまん
棄てられん
――そは斯くのごと』
床に落ち散るヴイオレット。
嬌る花たば
手に解けて
『さあれども………
されども――戀は、とこしに
とこしへならん』
柔らけき玉の御手に
男の燃ゆる口づけを………
思ふ人は有りや？
床に落ち散るヴイオレット
見る人は有らう………。

ドーリス キーンを「ロマンス」に見て
――ヨーサン――

尋人

石川武雄、山本直光（東京）川崎孫太郎（沖縄）松井義平藤田定助（山口）櫻井用親（不明）藤原勘藏原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右エ門（福島）國原恂一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）小柳藤一（靜岡）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、岩崎虎三郎（高知）阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジヨセフ村田（死亡）の知人

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

司令官齋藤中將より

本紙愛讀者への記念品

贈呈に對する懇篤なる謝狀

本紙愛讀者より帝國練習艦隊乘組員一同に記念品を贈呈せるに對し、齋藤司令官より左の如く懇篤なる謝狀を接受したり。

拜啓 當隊今般紐育寄港に際しては多大の御歡待を辱ふし且又紐育名所寫眞帖及び連續繪葉書多數御寄贈に預り候段御厚情の程感謝に堪へず、茲に乘員一同を代表し謹みて謝意を表し候 敬具

大正十年十一月七日

練習艦隊司令官 齋藤半六

紐育新報讀者各位

謝辭

拜啓 滯米國紐育在留中は一方ならぬ御盡力に預り御蔭を以て訪問目的並に諸事誠に好都合に經過致候段偏に各位の深厚なる御配慮に依ると存じ乘組員一同に代り深く謝意を表し申候、又諸種の方面に於て寄せられたる熱心なる御歡迎に對して衷心敬意を表し申候

茲に紐育を去るに臨み各位の御多幸と御健康を祈り申候 敬具

大正十年十一月八日

練習艦隊司令官 海軍中將 齋藤半六

海の猛者を送りて 英米訪問團を迎ふ

練習艦隊は八日午後出港し 訪問團一行は九日午前着紐

白雲 黄葉の好季節をトして紐育に來航せる帝國練習艦隊出雲、八雲の二艦は去月廿七日より本月八日迄[illegible]河心に碇泊中なりしが豫定の如く同日午後二時拔錨、アゾレスに向つて發航せり。右に先ちたる七日午後[illegible]時より[illegible]於てアットホームを催したるに[illegible]米人數百名來艦々内を巡覽し[illegible]司令官以下[illegible]艦長、司令部幕僚を始め[illegible]乘組員一同と交歡和氣艦に滿ち[illegible]盛況を呈し、紐育海軍監督事務所よりは監督所長後藤大佐以下石河中佐、古市、梶本、[illegible]、高木、長田各少佐、杉山、山田兩大尉等十人同に加はりて[illegible]旋大に努めたり。

艦隊 發航の當日午後一時半歡迎會長高見豊彥氏外委員二十余名、有志數名、監督事務員等は小汽艇を貸りて八雲に至り兩舷を繞りて十數回に亘り萬歲を大呼すれば、華頂宮博忠王殿下、艦長、副長以下甲板若[illegible]は艦橋より帽を振りて之に答へき見送の汽艇は更らに旗艦の右舷より艦頭を迂回して[illegible] [illegible]歸着し右にて練習艦隊の見送をすましたり。超えて九日

午前 九時四十分ペン停車場に着せるブロードウェー、リミテッドは英米訪問團の大橋新太郎氏以下團員廿二名隨員廿余名と共に着紐し、出迎の總領事館員、三井、正金、住友、郵船商船其他各關係實業家諸氏百余名に護られ、十數臺の自動車に分乘ホテル、プラザに入りたり晩香坡方面を經て着紐せる團長團琢磨氏の一行は加奈太より中央停車場に到着、一行と會し右にて訪問團の陣容を整へたり。而して一行の使命は本紙既報の如くなるが、同團調査の要項を貿易、金融、一般産業、特殊産業、運輸及び資本勞働の六部に分ち、各部に部長を置き、隨意研究をなす由。尚ほ一行中の一部は明日午前十時手形交換所、株式取引所、カーブ市場、聯邦準備銀行を視察し、一部は午前九時紐育コムマーシャルを訪問、バンカース倶樂部に於ける米人銀行團の歡迎午餐會に出席夕し日本倶樂部に於ける晩餐會に臨み、休戰日は一般的行動をなす豫定[illegible]土曜日以後のプ[illegible]調査事項等は次號よ[illegible]行隨員二十八人[illegible]の氏名は別項の如し。

訪問團隨員

團琢磨氏令息	團 伊能
三池鑛山	河村 一郎
三井鑛山	長澤 一夫
三井合名	湯村 富次郎
三井合名	田村 鐵舖
アドバタイザー	秋元 俊吉
三井物産	井上 信
日清紡績	高島 誠一
日清紡績	司城 昇
山下汽船	勝俣 直治
日本勸業銀行員 稻畑氏令息	稻畑 廣之助
大阪商船	田島 正雄
紅葉屋專務	岩倉 具光
古河合名庶務課長兼調査課長	松村 光三
横濱護謨囑托	宮松 兼三郎
門野氏夫人	門野 リヨ子
大倉商事	大崎 新吉
王子製紙會社調度課長	福喜多 靖之助
王子製紙調査課	田中 貢
富士瓦斯紡績	笠井 重治
住友銀行秘書	佐藤 鶴吉
横濱火災海上	野々山 千萬徃
東洋𤏐寸	前川 謙三
三井銀行員	横田 浩
同	山口 達也
原氏秘書役	大西 竹二郎
日本郵船	永島 義治
松本健氏令嬢	松本 園子

記念品贈呈 補正追加五件

本紙前號に於て帝國練習艦隊乘組員一同に對し愛讀者諸君より贈呈したる記念品は非常の好評を以て迎へられ、乘組少壯士官、候補生は勿論下士官兵等に至る迄讀者の厚意を謝しつゝある旨を報じたるが本紙の決算報告中左の五氏の氏名、金額を逸したるに付茲に追加補正の上報告することとせり、即ち

金二弗宛 ケー若杉、村山順、坂口哲次郎

金二弗宛 中村乙吉、神代清太郎

小計金十二弗

澁澤子消息

去る六日夜行にて隨員と共に出華せる澁澤子爵、頭本元貞氏堀越善重郎氏の一行は九日歸紐正午は日本協會幹部の午餐會に臨み、夜はギュリック博士主催の晩餐會に出席、一兩日中ロチエスターに赴きてイーストマン氏の工場を視察旁重立ちたる米人實業家と會見交歡の上歸紐後ピッツバーグに高峯博士と同道ハインツ氏、デビス氏を訪問して歸紐する筈なりと。

矢島楫子老女史

故國同胞婦人一萬余の署名を有する平和促進のペテションを携わて去る七日秘書婦人と同伴白亞館に大統領ハアディング氏を訪ひ親敷會見を遂げたる矢島楫子老女史は頗る好印象を大統領に與へたるが、ハアディング氏は女史の老齢なるに拘はらず世界の平和の爲め盡瘁するの勞を謝したる由因に女史は不日歸紐の筈なりと。

加藤海相の來紐

華盛頓會議全權委員加藤海相は野村副官、日比野少佐帶同練習艦隊訪問の爲め去る七日午前來紐即日歸華。

矢田總領事陞任

前紐育總領事にして昨夏布哇に赴任せる矢田長之助氏は全權公使に陞任故政尾藤吉氏の後を襲ひて暹羅駐剳を命ぜられたる旨八日東京發本社特電は報じたり。

●德川家正氏 新任駐英日本大使館一等書記官、赴任の途次去る七日着紐十五日渡英の由

●古川光造氏 鐵道省技師、最近日本より着紐

●廣瀨涉氏 横濱刀圭家、去る四日英國より着紐ホテル、ペンに投宿

●千命良宗一郎氏 三菱銀行紐育支店員、六日本店より來任

●古谷竹之助氏 興東貿易株式會社取締役、去る七日着紐當分滯在十二月渡歐の豫定

●芦田定次郎氏 中澤商事會社員、夫人出迎の爲め桑港に赴きたるが華府地方經由去る六日歸紐せり

講演會

題未定 子爵 澁澤榮一氏

同 法學博士 添田壽一氏

同 ヘラルド オヴ 亞細亞主筆 頭本元貞氏

期日 十一月十四日月曜午後四時

場所 西五十七丁目基督教青年會

右講演會相催候間御誘合せ御來聽被成下度右公告候也

紐育日本人會



Published and distributed under permit (No. 171) authorised by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
8 Sixth Ave. New York City
Telephone, Spring 8277
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzuno Proprietor and Publisher
Subscription Rates: 5c. a copy, $3.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

紐育新報

灰蘭君大捷

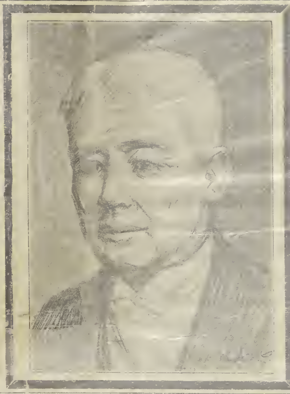
就任以來ハースト系を除き各方面よりの包圍攻撃を被りつゝ頑然對戰を繼續せる紐育市長灰蘭君はハアスト氏の勢力とタマニー派の作戰とに依頼し所謂虎の威を借る狐の概ありしが、今週火曜日改選投票を開きたる結果未曾有の大捷を博し、達夫土氏を參謀長とせる聯合派を一蹴して再び市長の月桂冠を獲得せり。聯合派は多數婦人投票に望を繋ぎタマニー派を敗らむと計畫したるも灰蘭君の街鐵五仙論は俗耳に入り易きが爲めに、過去四年間に亘る失政の糺彈すべきもの指を屈するに遑あらざりしに拘はらず、遂に君をして名を爲さしめたるは眞面目に市政の改革を期待しつゝある識者の頗る遺憾とする所なり。

然れ共由來紐育市は民主黨の巣窟にて殊にタマニー派は積年窮民を懷柔して平素より彼等を籠絡し居り、加ふるにハアスト紙の聲を大にして勞働階級を煽揚し後援甚だ努むる所ありたるに對し、聯合派の作戰は寧ろ餘りに紳士的なるの缺陷あり、動もすれば『トラクションイントレスト』の傀儡なるかの如くに誤解せられ居たるが爲めに惡戰苦闘の己む能はざるものあり茲に灰蘭君の再選となりて得意滿面たらしめたるに外ならず。故に灰蘭君の再選は巧妙なる作戰の一時的大捷にして未だ市民の信任投票なりとは速斷し能はざるものゝ如し。

過去四年間の施政が單にビジネス、ライクにあらざるのみならず、市場、教育、衛生、保安の諸部局に於ける懈怠と腐敗とは殆んど收拾し能はざるものあり、市長自身のメイヤー調査委員會に於ける陳述に依るも市財政に關する頭腦の空疎にして市教育に對する智識の皆無なるを曝露して餘りあるに徴すれば爾今四年の紐育市政はタマニー派とハアスト紙の爲めに支配せらるゝの外なかるべく隨て何等建設的善政の實現を期待し得ざるべき乎。然れ共市政改革に熱心なる一部の市民は決して拙手傍觀せざるべきは勿論、メーヤー調査委員會の再開に依りて更らに破綻百出の醜態を露呈し、アルバニーに於ける紐育市長失政糺問の端を拓かむも計り知るべからず。孰れにせよ、灰蘭君も市民も高枕安臥するを許さず、交通機關委員の具体的意見の遂行と衝突して一層の混雜と紛爭とを市政の上に觀るならむ。而も將來健全分子の嚴止なる批判も痛烈なる攻撃にして多少なりとも現在の市當局者を遠慮せしめ覺醒せしむるに成功せば寧ろ望外の幸なるべきのみ。

葬列者一哩に及ぶ
盛岡に於る故原首相葬儀

【聯合通信社發】故原敬首相の葬儀は本日盛岡市に於て政友會の黨葬に附せられしが來會者數万を算し葬列一哩に及べり＝東京十日發



西園寺公辭退し 後繼内閣は未決定
高橋是清男の首相說あ[illegible] 未だ局面轉開の模樣を見ず

【本社東京特電】西園寺公は後繼内閣組織を考慮中に一部改造の上中橋文相の辭職、野田遞相の政友會總裁就任を見たる後蹶起すべきとの說ありしも最高幹部の狀勢に鑑み園公遂に後繼内閣組織を辭退したる故更らに元老の再會[illegible]轉開を期待し得ず首相後任として藏相高橋是清子說漸く高まり政情混沌なるが爲めに行悩みの有樣となり居れり＝十一日

元老會議の經過
野田卯太郎氏首相
推薦說有力となり指導的人物を失ひし政友會の風雲は急調

【本社東京特電九日發】原首相の兇變を聽き急遽出京せる西園寺公は山公松侯と會見せる結果一日總辭職をなせる現内閣の新組織を園公に一任せる關係上公の請求に依り遞信大臣野田卯太郎氏は今朝園公を訪問したるが時局收拾の便法として野田氏を起用して首相とし以て政友會統御の任に當らしめむとの說頻りに行はれ、本日豫算會議後政友會大臣は一同内閣に[illegible]り一時間に亘りて密議する所あり亞いで政友會は最高幹部會を開きたるが俄然指導者たる原總裁を失へる政友會は錯諤爲す所を知らず風雲急調を帶び來れるものゝ如し

高橋藏相の就任說も有力

【聯合通信社東京十日發】西園寺公望公は政友會後[illegible]閣の組織を絶對に謝絕し現藏相高橋是清子を推薦した[illegible]あり一新聞紙は本日號外を發してこの旨を報じ高橋子の就[illegible]單に故原敬氏の葬儀終了を待つのみと云へり。

華府會議

八々艦隊の中絶も
敢て辭せず加藤海相―釋明
一部米紙の排日的報道に對する我が決心を表明す
斷じて現在の計畫遂行を固執す

【本社華府特電】加藤海相は本日午後四時内外新聞記者團を旅館ショーハムに招致し去る七日の紐育ツリビューン紙其他の米人新聞紙が

英米は海軍制限に贊成し居れ共

獨り日本のみは八々艦隊の完成を期し爲めに協調を破壞するの傾向ありと報道せるに對しその誤解を釋明して曰く『日本政府の八々艦隊完成に對する態度は終始一貫些の變化を見ず余は本年三月偶々米國聯合通信社員より日本は海軍制限に關聯し八々艦隊の完成を中絶するの意志ありや否やと質問されしを以て余は日本としては若し各列强にして相當の理解と協定を結びなば何等この八々艦隊即ち戰闘艦八隻巡洋艦八隻の主力艦隊編成を固執するものにあらずと答辯し置けり、即ち日本のこの意志たるや巴里講和會議以來屢々我が代表者の說明せし所にして日本は如何なる場合と雖各國との協定にして成立せば

るが如き態度を執らざること諸君の切に諒解を望む次第なるが然かも斯の如き制限が到底日本のみにて自主的になし能はざる點も諸君の諒解を乞ふ次第なり然して日本が如何なる基礎に於て制限を斷行すべきかに就ては事實今日の所徹底的の意見を持ち居らず米國の提案に對應せむとするものなるが或ひは場合に依りて日本より或る種の提案を試むるに至るやも知れず、殊に日本海軍は英米と均等たらむと期するが如く思推するは誤れるも甚だしきものにして日本は御存知の如く長大なる沿海線を有する嶋嶼國なれば或る敵國を豫想する場合の海軍力編成もこれに準ぜざるを得ざるは勿論なりと雖

余箇人としては我海軍力を偉大

なりと信ずる能はず、これを英米の豫定海軍計畫に比較せば遙かに劣れりと信じ居れるがいづれの國家も海軍は國防の第一義なれど特に日本の如き狀態にある國家の國防をこれを海軍に依頼せずむば到底安全を期し難き點も諸君の諒解を望み置く次第なり』云々、尙ほ海相の釋明は米國當局も非常の滿足とする所にしてこれに依り海軍問題の解決は益々有望となれるは明白なり＝八日發

追悼の夕
横田法制局長官と故原首相

【本社華府特電】故原敬首相の追悼會は今夕大使館に於て擧行され目下華府滯在中の邦人數百名參會しいと濕かに擧行され加藤海相、幣原大使其他の追懷談ありしが生前首相と最も親交深く殊に今回の會議には首相の個人的代理を以て渡米せし横田法制局長官は出發の前夜原首相が同氏に語れる一節なりとて曰く

今回の軍縮會議は、ハーデング大統領に對する神の命令であつて會議そのものは人道に對する幸福を增進せしめむとするものである、若しも各國から集ひ來る代表がこの大目的を完成し能はないとすればそれは人間が未だ神の思召を克く爲し果さないことを意味するのである。故に人類は再びこれ以上の苦しみを經驗しなければならない。＝九日發

會議難關
日佛兩國位置

【聯合通信社發】米國上院議員ヒッチコック氏（民主黨）は本日當地に於て演說し來るべき軍備制限會議に言及して若し米國が聯盟に加入し居らば來るべき會議の難關も容易に解決し得たるにと冒頭してその難關を說明して曰く

第一は佛蘭西なり、即ち佛蘭西は獨逸よりの威脅を恐怖し居れば

列强が相當なる

保證を與へざる限り陸軍の制限を拒絕するに至るべきが今日の場合佛蘭西に對して斯の如き保證を與ね得るの可能性は到底なくその可能を信ずる者は極めて少數なり、故に陸軍縮少の實現は來るべき會議に於ては到底期待し能はざる事情に在り、第二は太平洋問題なり即ち太平洋は將來

東西文明の覇權

を爭ふに至るべき戰場にして而かもその戰闘が果して流血の慘事を再現するに至るべきか、或ひは商業戰なるべきかは實に本會議の結果に俟つ所多く日本は軍縮を承諾すと雖極東に於ける特殊位置の承認を條件とするに至るべく、これ即ち會議の二大難關なりと斷じ同時に會議の召集を以て米國が世界再建に對する列强の評議に再び參加するの前提なりと云へり＝リンコルン發

會議順序
本日午前十時開催の發會式

【聯合通信社發】軍縮會議は十二日午前十時卅分を以てコンチネンタル、メモリアル、ホールに於て開會すべきが發會式の順序は左の如し、

一、入場一般會衆の締切を十時十五分とす。

一、開會祈禱、カルヴァリー洗禮教會牧師 アバンシー。

一、演說 大統領ワーレン、ハーデング氏。

一、國務卿ヒューズ氏は司會者選擧を提議して投票に移る可し。

一、司會者演說。

一、書記長及議事進行係選擧

一、閉會。

然して司會者としては國務卿ヒューズ氏を選擧するに至るべく各部委員は軍縮制限及太平洋問題に分類し前者は五大列强のみの代表者を以て成り後者は會議參加國の代表全部を網羅すべく第一日はこれにて閉會し再び火曜日（十五日）午前十一時を以て二日目の會議を開催するに至る豫定にして大統領の演說に對し佛國首相ブリアーン氏答辭を述ぶる筈なりしも伊太利代表の反對ありて中止し何人も答辭を述べざる可く決定せり＝華府十一日發

歐洲の警告
黄色紙を戒む

【タイムス特電】英佛新聞論調を通じて現れし華盛頓會議に對する觀察を窺ふに今回の會議は英佛に執りては余り用事なき會議にして寧ろ日米戰爭を豫め防止せんとするにあるは明白にして軍備縮少は第二の問題なりと判斷し居れるが所謂日米問題に就ては加州の排日は地方的と稱し居れどその實は國際的なると共に最近のヤップ島爭闘も兩國誤解の一端なるが歐洲人の以て最も危機視しつゝあるものは米國に於ける黄色紙の挑戰的態度なりとす、即ち歐洲人は最近一部米紙に現れし排日的記事を以て全米國人の輿論なりと認め日米戰爭は即ち黄白人種の爭闘を意味すと昂奮しこれが眞相を摑む必要ありとて渡米する者尠なからず然し健全分子は一齊に黄色紙の態度を警告し居れり＝倫敦九日發

佛國の態度
米國を補助か

【聯合通信社發】佛國代表は支那問題に關聯しては全然米國の態度に贊同して支那に於ける特殊利權の放棄に贊成すべき意向あり＝華府十一日發

英首相聲明

【聯合通信社發】英國首相ロイド、ジョーヂ卿は軍縮問題と日英同盟に關聯し議會の質問に答ねて曰く日英同盟規約は元より日英間には何等軍事的協約乃至了解は存在し居らずと＝倫敦十一日發

英代表列着

【聯合通信社發】英國代表バルフォア卿の一行は本日首都に到着したるが一行は六週間以内に會議の終了を希望し首相ロイド、ジョーヂ卿も近き將來に渡米するに至るべしと語れり＝華府十日發

島田三郎氏
學生聯盟賞揚

【聯合通信社發】代議士島田三郎氏は本日米國學生聯盟の軍縮決議に關しその行動を賞揚し『米國學生が勞働組合、教會同盟等と同樣の行動に出づるは喜ぶべきことにしてこれ米國の輿論統一を意味す』と語り吉野作造博士は『余は日本政治家の軍縮に對する意見を知らざれど多數國民はこれを希望し居れり、元より日本學生は何等斯の如き示威運動を試みずと雖到る所討論會を開き居りこの態度は米國學生と大体に於て同一なり』と語れり＝東京九日發

軍國主義としての―亞米利加〔上〕
雜誌『ネーション』所載 ローム、ジー、ブラウン氏

歐洲に於ける軍國主義は同性質を帶びたる他の標象に援けられて世界大戰を實現し世界を現在の慘狀に導いたのである。正義と道理との生硬なる概念は斯くの如き戰爭の罪惡を絶叫し而して亦斯の如き戰爭の終結は今や再び他の戰爭の出產期に近かむとする危機を孕みつゝある。『戰爭を剿絕せむが爲めの戰爭』とか『決して再現を看るべからず』との標語は奇怪にも既に疎隔されて居る。茲に於てか世界の大勢と吾人の立場とは何等かの施設をせねばならぬ。今次の華府會議は即ち此の結果から生じたものである

如何に適當に

今次の會議を命名すべきかは困難なる一問題であつた。若し必要に迫まられたる狀勢を考量し之を招集した動機と希望とを參酌すれば蓋し『軍國主義の威嚇に關する會議』と命名すべき筈である。今次の會議にして軍國主義を支配し得ずとせば、軍國主義が今次の會議を支配すると云ふも決して過當ではない。既に豫告された通り英國は軍事顧問を率ひて會議に列するであらう。日本も米國の同じく軍事顧問を有するのである。現代にては『軍事顧問』なるものは重大なる政治的要素であつて

彼の僚友たる

文官は軍事顧問の輿望を占むる論議に傾聽せねばならぬ。況んや吾人の最善なる意思に觸るゝ軍國主義なるものは吾人人類の自然的效能を其の主義の爲に利用せしむるの傾向を持つて居た吾人が『英國日本の軍國主義は會議に代表せらるべし』と言ふは甚だ容易である。吾人自身は果して奈何、吾人は其軍國主義を會議に振り翳すべき乎。約言すれば米國には軍國主義なるものありや否や、若し是れありとせば軍國主義は必ず會議に出現すべく、吾人にして之を認識し自ら之に對する防衛をなすに非ずんば軍國主義は

吾人を感化し

其注意を怠れば反つ吾人の主張＝吾人並に世界に對し無量の重要意義を有する主張＝迄を支配せらるゝに至るであらう。今假りに藥學的暗比法を用ひて政治的有機體の疾病を論ずれば現在の狀勢は軍國主義の病源を歡迎するの傾向を呈しつゝあるから吾人のみが其病毒の發疫質を持つて居るとは主張出來ぬ。既に吾人は過去に於て幾分か此病毒に觸れて居る南北戰爭の時代北方に於ける有名なるミリガン事件に對し高等法院は軍國主義の濫用を叱責し、次で改選期に入り、南部は軍國的暴虐に苦むだではない乎。尙ほ其他の事實は最近終結した戰爭の上にも現はれて居る。

人口問題

華盛頓會議論議

我國の人口過多より生ずる自然の發展に就ては我眞相を解する者の異議無き處なるも、動もすれば一部外國人に誤解されて或は軍國主義なりと稱せられ、或は侵畧的なりと唱へらるゝは遺憾の次第にして國民の共に意外とする處なるが、政府も愈々今回の華盛頓會議を利用して此問題を提出し正々堂々として論議するはずなりと云へば聽て我國に對する

誤解一掃

さるゝ機會を得べし。本社特電に據れば最近米國は日本の過剩人口の處き口に苦しむ事を了解し、極東に於ける正當なる國民的活動を承認せんとするの傾向生じ若し日本か華盛頓會議に於て腹藏無き事實を明かにせば米國人の疑惑を解くを得べきか、是に就き確かなる筋の最近調査に基き我國がいかに人口過多にして、滿蒙西比利亞の方面に自然の發展を爲るの餘儀無きかを述べんに、先づ華盛頓會議に列する

主要列國

の本國の廣袤、人口、人口の密度を表示すれば

日本	二二	五五	四一九
英國	一二	四五	三七七
米國	三五七	一〇五	一九
佛國	二一	三九	一八六
伊國	一一	三六	三二二
支那	一五	三八九	二八八

上表第一段は面積にて單位は万方哩、第二段は人口にて單位は百万、第三段は一方哩の人口なり。即ち日本の人口密度は列國の第一位に居り、米國の約十五倍に當る。尚ほ上表列國の本國に併合地、屬領、委任統治地等を加算せる者並に日本の發展を欲する諸地方の其等を表示すれば

日本	二四	七七	三一九
英	一三五八	四八九	四六
米	三七三	一一八	三一
佛	三八八	八五	二一
伊	一一	三六	三二二
支那	四七七	四一六	八七
蒙古	八二	一	一
滿洲	三六	一八	五〇
東部シベリア			一
西部シベリア	四〇七		二

上表の如く日本は朝鮮、臺灣、樺太、南洋委任統治諸島を加ふるも人口の密度は伊太利の次にあり、嚴寒にして住居に堪ね得ざる樺太の地を除く時は

伊國の上

に位せり。其他歐米諸國が一方哩の人口悉く五十を越ねざるに日本は三百を超過せり。翻て日本が發展せんとする各方面の平均人口を見るときは蒙古は一人、東部シベリアは二人、西部シベリアは三人にして無人の荒野に異らず。是を以て日本の國民が是等の方面に經濟的發展を爲さんとするは自然の勢にして一面日本の過剩人口が生計の活路を求むると同時に他面に於て世界列國の爲に不毛の地を開拓するものと云ふべし。尚ほ日本人口の過剩は之に止まらずし、年々增加する比率夥しく、大正三年以來益々增加の勢を示せり。歐洲戰開始以後に於ては歐洲諸國の調査無きを以 戰前五年間に於ける各國の人口千に對する出生と死亡の差を見れば

日本	一四、六
英國	一一、四
伊國	一一、四
佛國	〇、七

にし佛國は千人に對して僅に七人の增加なるに我國は十四人六を增加するなり。若し最低限度を見積り我國の人口增殖率を千人に對し十三として計算するも大正十六年には八千六百万となり大正廿六年には

一億に達

すべし。而も我國土の面積は極めて狹く到底生活を維持する能はず。特に世界列國と異り食糧に米を用うる關繫は人口の增加と共に年々歲々生活難を增すに至るべし。是れ我國が他國の領土に經濟的發展を要する所以にして、上示の數字は雄辯に日本の主張を確保し列國の誤解を釋くものたるべし。

訓令内容

飽迄も自主的

德川全權が日本出發に際して政府より與へられたる訓令の内容に就ては當時の本紙上にて大要を報じたるが、今便を以て接受したる本社特信は其詳細を左の如く報じ來れり

軍備制限問題

世界の平和を維持するは日本國民の最も切望する處にして、帝國政府が米國主唱の軍備制限會議に卒先し參加する所以なれば、列國と共同して其目的の達成に努力すべし。而して帝國の軍備は自衛に必要なる最少限度の兵力を存置するの主義のものたるを明かにすべし。

海軍

我が海軍の國防方針は他國の軍備を目標として擴大されたるものに非ず、帝國の地理的形勢に鑒み自衛上の必要より定めたるものなるが軍備費の負擔が近年增大するに至りては現下の國際關係か軍備の競爭を抑止し得ざるに基づくものなれば、將來國際間に紛爭を生ずる虞ある原因にして除かれ國際關係の安全を保證さるゝに於ては、帝國は進んで列國と軍備を制限するの協定を爲すべく、而して國民の軍事費の負擔を輕減するは衷心より希望する處なるを明にすべし。

陸軍

我が陸軍の兵力も亦海軍と同じく專ら帝國の自衛並に海外に於て發展せる國民の生命財產を保證すべき最少限度のものを標準とするものにして敢て他意あるに非ず。諸國の干繫一層良好なるに至らば主義として其制限に提携すべく、而も陸軍制限の具體案に關しては國富、人口、位置、廣袤、地形、比隣諸國の狀況等頗る錯雜せるものあるを以て、之が決定に就ては更に政府の訓令を仰ぐべし。尚ほ航空費其他毒瓦斯使用制限等に關しては列國と協調すべし。

防備

軍備制限に關聯して太平洋上の嶋嶼に於て他邦に對し攻擊的の武裝設備を撤却し將來も之を施設せざるの協定を爲すは帝國政府の希望する處なり。我國は目下太平洋上の諸島に於て何等他邦を威脅する如き施設を有せず、又將來斯る施設をする意向無き旨を明にすべし。

太平洋諸問題

日英同盟

華盛頓會議が近く進んで國際聯盟と積極的に一致するに至り、日英米の協調となり、日英同盟に更るべき性質のものと爲るや、若しは日英米佛伊の協調に由り太平洋方面の平和を保證するに至るやは元より判明し難きも、何れにするも東洋の平和と重大干繫を有する帝國としては極めて考慮を要する重大問題なり。帝國政府は既往二十年間東洋の平和の爲に寄與したる日英同盟を敢て破棄する意向無きも、更に之に代るべき有力なる同盟若くは協調の成立するに於ては日英同盟の自然的消滅を否むものに非ず。

委任統治

ヤップ問題に就ては既に日米間の交渉有望に進捗中なり。尚ほ一般委任統治問題に就ては列國と協調すべく、委任統治を受けたる各國が機會均等の主義に由り悉く委任地を開放するに於ては帝國政府も喜んで之に應ずべし。

支那

の興廢如何は接壤國たる我に大影響あれば我國は從來の大方針に基きて極力其獨立保全を希望するの策を執るべきは論を俟たず。尚ほ支那が希望する主權の尊重、利權の回收、治外法權、關稅改正の如きは一般原則として之を認むるに吝ならず、唯其時期に就ては各國と協調する處あるべく、支那の財政救濟問題は今會議の重要なるものとして四國借款團と干聯して審議さるべし。此點に就ては特に冒頭に於て述べたる獨立保全の趣旨に依り其解決を計るべし。

山東

問題に就ては我の公明正大なる處置は各國の共に了解する處なるべし。尚ほ支那側の提出せんとする大正四年の日支協約（卽ち支那側の所謂廿一個條）に就ては夫れ〴〵歷史を有し犧牲を拂へるものなれば斯る既往の事實に遡るは却って有害なるべきを辯明して列國の了解を求むべし。

西比利亞

に於ける我の駐兵問題に就ては既に列國に聲明せる處にして、尚ほ目下チタ政府と大連に於て會議中なれば、是に對しては追て訓示する處あるべく、又東支鐵道問題に就ては列國と協調すべし。

人口

問題は支那及び西比利問題に干聯して我が人口過剩より生ずる經濟的自然の發展に對し、之を或は利益壟斷と誤解され、或は領土的野心ありと誣ひらるゝは我の最も遺憾とする處にして、英の屬領及び米の本土に自由に入國し得ざる國民が滿洲、蒙古、西比里の人口稀薄なる方面に移住するは人口增殖上當然にして、一面又世界人類の爲に廣漠たる原野を開拓して寶庫を開くものなれば、全權は凡ゆる機會に於て此點に就き列國の了解を求むべく我主張の人道上より正當なる所以を說明するに努力すべし。要するに我全權に與ふる訓令の趣旨は以上記載したる如く極めて一般的にて細部の取捨に就ては全權に委託する處多く唯國家重大の案件に關しては更に臨機の訓示を爲す旨記載しあり。

後繼内閣

大石正巳氏談

原敬氏の後繼内閣に就ては世間に種々の風評があるが、原氏の逝去前大石正巳氏は早くも後繼内閣に就て次の如き談話をして居る。

現内閣が辭職したなら誰が出るだらうって？それは恐らく德川公だらう。尤も德川公の華盛頓會議に於ける成功不成功は後繼内閣組織に大なる干繫がある。現内閣は同會議に對して對内的宣傳に用意するのは一は此の故に由る。然し德川公が出たとしてもその他の者が出たとしても、窮極する處政友會内閣の延長に過ぎぬ。如何なる者が表面に立つても猿使ひが背後に控へて居ては、唯猿の大小か毛色の相違かに過ぎぬ。

◆世間には原が自己及び自黨の爲に善く切り廻すのを見てねらいと言ふ者もあるが、何も原がねらい譯では無い。偶々其地位に座つたから働く事ができるだけの事だ。詰り狐が馬に乗つた樣なものだ。眞に原がねらいのならば、もう少し善政を布いて國利民福を計るはずである。而も原内閣にいくら善政を布けと希望した處で今日以上の事はできない。

◆それにつけても在野黨の奮起は望ましいものだが、今日の在野黨は殆んど成つて居らぬ。犬養は獨立孤行で現在以上の議員を得て天下の大勢を制すると云ふ事は彼には望まれない。憲政會は亦憲政會で何をしてるのかさんと分らぬ。此度の華盛頓會議に對しても、內容が分らぬからとの口實の下に、遂に對策意見を發表し損ふたではないか。

◆一體在野黨などは常に政府黨よりは十歩も廿歩も先へ進んだ意見を持て居らねばならぬ。たとひ實際には行はれ難い理想論でもかまはない。是が無くても出來るものでは無い。華盛頓會議の內容が分らぬから意見が述べられぬなどとは意氣地の無い話では無いか。會議などゝ云ふものは實際に當つては何う變轉して行くか解つたものでは無いのだ。だから之に對する意見など云ふものも大體論でかまはぬのだ。

◆既成政黨が無勢力なるにつけても國民の大同團結は必要である。現在の在野黨は仮に合同したとしても未だ以て內閣を倒すに足らぬ。之に眞に國家を憂ふる新分子を入れて共同一致でやらねば、いつまでも在野黨は原に愚弄されるのだ。

世界一の無線の響き
ロッキーポイント無線局の開通式第一信は大統領

去る五日土曜の午後三時晩秋の風が荒野を吹いてロング、アイランド名物の土砂を捲き返す只中で、ヅドンと一發の砲聲を合圖に世界第一の無線電信の發信が始つた。ドヤ〳〵と押し寄せる人波に揉れて行くと、中央のコムペンセーションソレーコントロールからカチ〳〵といふ響を立てゝ青白い燄が射出する、モース暗號で線と點でシーキュー〳〵〳〵といふ信号が續發する。

▼一秒間に十八万六千哩速力の電波が▼

全世界の無線電信所に對し『各局共に聽取あれ』と警告を發したのである。發電所のコムペンセーション コントロール から紫電が迸り、テレグラフ コントロールの電球が明滅する。大統領ハアディング氏の開通報告が、無線交通に加盟した日英佛伊獨を初め世界の廿八個國に對して送電されて居るのである。

▼七千哩を隔てた日本の磐城局でも聞▼

いた。九千哩の瑞典の無線局でも聞いた。航海中の瀛船も聞いた。世界中の有りと凡ゆる無線電信所へ、一齊に白堊館の一室から發せられて、紐育無線中央局で轉屢擴大した。大統領の無線完成の好機を通じて世界に發した平和祝電を明瞭に聽取した米國無線會社では昨春中起工して紐育中央局として、市から七十五哩を隔てたロングアイランドのロッキポイントの地をトして、七千四百英町に亘る宏大な無線電信所を建設したので

▼高さ四百十呎の大鐵塔が十二基三哩▼

に跨つて、列にエッフエル塔を連接した樣に聳立してゐる。鐵塔から鉄培へと續くアンテナ電線）は蒼穹に懸る竪琴の樣に封邊吹く風に高鳴りする。鐵塔の頂上に渡されたウイングは百五十呎づゝであるが、地上からは二十呎位にしか見えない。六本目の鐵塔からは米國旗を中央にして日の丸やユニオンジャックの旗が飜つて居る。『無線電信は此處から打電するのではありません』と太平洋交通部長のイサドル氏が註釋してくれる。總ての電信は紐育市ブロード街六十四番の本局樓上の發信機から出るので

▼ブロード街でキーを動かしたのが此▼

の發電所へ傳はつて、高力轉壓機、擴大機、感應調節機等各種の機械を通じて、高培から電波と為つて一分間百語の速力で送られると云ふ仕掛けであるそうだ。

開通式參列者を載せた特別列車は午前九時にペン停車場を出發した。パアラア列車九臺には米國陸軍信號隊司令官で無線電信の權威のスクアイア中將を初め、學界技術界の巨星、各關係會社の重役社員、新聞雜誌記者、寫眞班等約三百五十名が分乘して、稍や膚寒い秋晴れの日を走る。畑中に瀛車を止めて晝餐があり、停車場から更に數哩は自動車で發電所へ運ばれた。

▼世界の通信界に一大革新を齎らした▼

大無線電信所が第一に受取つた祝電は無線電信の發明家マルコニー氏からであつた。多年苦心の結果が斯く偉大な貢獻を人類文化の上に致した事に深い滿足があるであらう。

歡迎餘聞

兩殿下御快活　巡公の御機嫌

在留同胞から熱狂的な歡迎を受け『俺アこんな嬉しいことは無い』と一兵曹長が感極まつて泣いたと云ふ練習艦隊も殘る烟を噺い種にして互に別れを惜みつゝ東へ〳〵と去つたが、右歡迎振りは各自に非常な好感を得た。就中料亭、旅館關係の連中が向ふ鉢卷をせぬばかり破目を外しての大歡迎は空前であつたけれども

華頂久邇兩宮

殿下の平民的な御高德には何れも崇仰と敬愛との情を贏ち得た次第で、獵の好きな華頂宮博忠王殿下は『時間が許せば高峯博士の山莊に遊んで鹿狩がしたいが殘念だ』と仰せられ精巧な獵銃十四挺を御寢室に伺候した士官連の前に堪念に磨いて御示しあり、朝から天の美祿を傾けて好い機嫌に為つてゐる某少佐に『君まだ飲んでるの？』と御戲れあり、久邇宮朝融王殿下は出雲副長

小早川隆次君

を御相手にローラアスケートの稽古を始められたが、洩れ聞く處に據れば殿下は音樂に殊の外趣味を有せられ斯道の造詣なかなかに深き由。出雲八雲拔錨の日の午後華頂宮殿下は前橋哨兵臺にあらせられて長くも見送りの人々に脱帽あり『御機嫌好う』と仰せあり。久邇宮殿下は旗艦の後甲板にて同じく脱帽答禮を與へられた。又日本デーに

八雲に夫婦で

來艦して巡公先生は馬麗にいゝ機嫌に為つて操る語呂も怪し氣にヤング プリンス の傍にあつて『モット頂戴したい』とねだつて居た。氣のいゝ連中は出雲を大社と心得違ひして女運長久艶福無窮を祈りに行つたのもあり餘りにエキサイトして聯絡瀛艇から棧橋附近で危うく巴士遜の河童 脚を曳き入れられた者もあつた。海軍

崇拜で有名な

河添料亭の主人公は一夕兩艦の少壯士官數名、準士官十數名並に監督事務所將校石河中佐、山田大尉など、歡迎委員側から牛窪、香西、吉田、岡宮、神子島小香西、名坂、土生、片桐其他合計卅餘名を招待して底拔け騷ぎをやつた。主人公の朴訥な挨拶、山田大尉、石河中佐の隱し藝に座を和らげ、各士官の手品もあり、出雲節あり、都々逸、落語あり、愈々出でゝ愈々頤を解く奇藝珍藝を演じ「お前さならば」の合唱に四隣を驚かした

海軍監督事務

所では歡迎會のプローグラムに準し、艦隊の司令部と策應して細心な注意を拂ひ、後藤大佐監督の下に梶本さんや長田さん達が色々に心配したので四日間に亘る觀光、買物、圖書館、ヒポドローム見物も滯り無く一人の怪我人も無かつたのは嬉しかつたが、水兵さんの十仙屋のフライパンを擔いだ姿は滑稽な愛嬌であつた。歡迎もこれで一段落が着き何より芽出度々々々。

石燈籠を
東京市より華府公園へ寄贈

後藤東京市長は此程市會の決議を經て、大枚三万圓の豫算を以て、見事な石燈籠を、工學博士伊東忠太氏設計監督の下に建造中である。此品は米國ワシントン市のポトマク公園委員會から、公園内にリンカーン記念館を建てるに就き何か寄附して下さいと、先頃申込みがあつたのに就て、幸ひ日米親善の爲めに何か好い物をと協議したが、其結果是が撰ばれたのである。此公園はポトマク河に沿ふて七哩も廣がつて居り、先年尾崎市長時代に贈つた櫻數千株が此處に植ゑられ、河水温るむ春の頃にはそれが咲き出して上野飛鳥の風色を此處に寫し、米人にいい印象を與へて居る。此の度の石燈籠も此中に立てられるので一層珍重せらるゝ事であらう。それであるから是には特に意匠を用ひ、屋根は四方入母屋の樣を取つて桃山時代の雅趣を施こし、材は花崗岩、火袋の櫻花の紋は金銅の裡に艶消し硝子を裝塡し、基壇の銘板は青銅を用ひ高さ二丈五尺、屋根（笠）の巾は八尺、設計圖は太平洋會議へ出席の德川、加藤兩全權が携へて委員へ渡す事になつて居る。

華府會議で
盛に賣れ出した英著書「キモノ」

華盛頓會議が開かれやうとする際、歐米の紳士淑女間に飛ぶが如くに賣れてゆく本がある。英國人ジョン ハリス が著はした「キモノ」と云ふがそれである是は日本の少女藤波淺子孃が英國海軍大佐バアリントンと千九百十三年の夏倫敦で結婚し、佛蘭西、伊太利と蜜月旅行を重ねて長崎に上陸し、奈良、京都、日光、鎌倉等の名所見物を初め吉原の遊女藝者の風習まで精細に批評的に日本を歐米各國人に紹介してゐる。卷頭には『澁かろか知らねど柿の初ちぎり』とありて日英兩國人間の結婚を論じて極東と西歐との融合を說き東京の部では何等の威嚴安全永久的のものが無いと痛撃し、吉原の夜景の後に『今夜君が為に開く花の眞意を知らんと欲すれば三更月を踏んで來れ』と評して居る。

不忍池埋立
厄介視された上　運動場とならん

上野公園は遠からず東京市へ移管されるはずで、其方法に就ては内務大臣から東京へ諮問し市では最近の市會で態度を決定し答申する事になつて居るが一番厄介なのは四万三千坪程ある不忍池の處分であるそうだ。同池には不潔な泥土が一杯充滿して居るため毒瓦斯が發生し、市民保健上甚だ宜しくないから何とか處分方法を講じなくてはならぬ。併しそれには莫大な費用を要する干繫上迂濶に手が着けられないので、先づ池の水質、泥土、水源等を調查して浚へば綺麗な水が湛へられるやうになるか、それとも依然汚水であるか、汚水とすれば如何なる害を市民に與へるか、又博物館では中央部に湧水口があつて不斷に清らかな水が出るから下水を流し込まなくとも善いと言つてるが、其通りか何うかをも調查した上で問題を決すべく、是に就て調查機關を設ける事に為つて居るが、若し浚つても望みが無いとすれば、やはり埋め立てゝ運動場とでもするより外に善い方法は有るまいと、東京名所の不忍の池も此頃は頗る厄介にされてゐる。

季節御料理

湯引鯵の生姜酢

鯵を三枚に卸し一寸位に切り善く洗ひ水を切り鹽を少しふりかけて五六分間置き後片栗粉を兩面にふりかけ熱湯の中にて茹で上に浮くを度として取り上げて置く。生姜を摺つて搾り其汁の中へ三杯酢を加へたるを添へて出す。

詩



命のかけら

心淋し
女王の如き此の國の
女の足に
接吻してみたし。

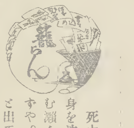
□

秋晴れぬ
われも葉卷に火をうつし
ふとほゝ笑みぬ
思ふこともなし。

□

霧の夜を
寶石商の前に立ち
心冷たし部室に歸れり。

一九二一　一一　三　憲



死中に活を得身を沈めてぞ浮む瀬あるを知らずや。正々堂々と出でゝ自己を釋明了解させるが男性的で、果に於て世界大の君あり。堵峯も無き退嬰考生（笑止生）◆村で神童と呼ばれた青年も此邦に長く居ると皆ボケてしまふ。我が大使も同じ傾向で、日露講和時代に振つた佐藤大使も高平男も死んだか生きたか沙汰が無い。寫婚を禁じて多大の苦痛を與へたり、親妻呼寄せを禁じたり、浦港事件も加州問題も讓歩一点張りで在留民 親切ならぬ現大使殿も、華府の出來無い相談が片着き次第御歸朝をお勸め申し上る（ジョン）◆軍艦が出て往つた後は色女を失つた時の樣にガッカリして仕事も手につかず出雲と八雲との名を夢現に言つてる變人が大分紐育に出來たそうだ（八公）◆練習艦隊思出の歌　までばこそ、樂み多き珍客の、見送るむねの淋むしさや』『珍客に袖も無いのに引つ張られ、歩いて廻るブロードウエー街』（田中生）◆桑港の奇人敏平君は女で『男とのみ交はりて女の友達を一人も持たぬ者あり』と言つて居るが、紐育でも○○女史なごは差向き此の紐かな（與太）

尋人

石川武雄、山本直光（東京）川崎孫太郎（沖繩）松井義平藤田定助（山口）櫻井用親（不明）藤原勘藏原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右エ門（福島）國原恂一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）小柳藤一（靜岡）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州 マッキースポートにて死亡）の知人、岩崎虎三郎（高知）阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジョセフ村田（死亡）の知人

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

無用の歡迎を避け
努めて視察と攻究
に忙殺せられつゝある訪問團

團琢磨博士を團長とする英米訪問團一行は本紙既報の如く去る九日午前ホテル、プラザに着せり、今回は努めて無用の歡迎等を避け質實に視察攻究の時日を得る計畫の由にて本日以後一行のプログラムは大要左の如く內決したりといふ。

十二日 一般部員は午後二時より三時迄世界日曜學校協會幹部の訪問を受け會談

十四日 一般部員は午前九時よりウォールド紙建物を巡覽し、鋼輸出協會及び金屬交換所を視察後、全團員と共に銀行俱樂部に於ける商業會議所主催の午餐會に臨席團博士、門野重九郎氏及び阪井德太郎氏の卓上演説あるべく、午後七時ホテル、ペンに於ける製造協會主催の晩餐會に出席し

十五日 訪問團の大部分は絹物製造工業視察の爲め午前九時パターソン市に赴き、機械、製鐵部員は午前十一時ユー、エス、スティル會社に赴き、一般部員は午後二時メトロポリタン生命保險會社を訪問、亦一部團員は米國製造輸出協會主催のホテル、アスター午餐會に列し、松本健次郎氏、門野重九郎氏の演説あり、同夜は團員全部日本協會の歡迎晩餐會に臨み

十六日 團員中の絹物部員はシルク、セールス、ルーム其他を視察し機械製鐵部員はウエスチングハウス電氣會社を訪問してヲノボーン及キルウァアン二氏と會談商議し、午後一時ホテル、アスターに於ける米國絹業協會の午餐會に出席し、一行中の串田萬藏、門野重九郎二氏は夕七時半メトロポリタン俱樂部に於ける對外關係研究會の晩餐會に出席

十七日 棉花部員はカトンエキスチエーンジを訪問して社長エルド氏、前社長バッチ、ジョンソン氏と會見して午餐會に臨み、又機械製鐵部員はジー、イーを訪ひてヘウォーブ氏、オウデング氏等と會商し、更にコンソリデーテッド製鐵會社に到りてチャーレス、シュワップ氏クラーク氏に會見し一般部員は商品取引所に到り、交通部員は瀛艇にて紐育港の設備を視察したる後、米國船主協會主催の午餐會に出席、郵船代表石井徹氏商船代表深尾隆一郎氏の演説あるべく、同夜は團博士並に大橋新太郎氏は商業會議所の晩餐會に臨席する豫定

十八日 團員一同はユニオン、リーグ主催の午餐會に招待せられ、夕七時ロータス俱樂部に於ける高峯博士主催日米人數十名招待の晩餐會に出席する豫定なり。

訪問團一行の
調査要項
多方面に交渉

英米訪問團の自由研究問題は左の各部に分類せられ、各部に部長、部員を置き大要次の如き要項を調査研究すると共に內定し居り諸方面よりの斡旋を得つゝありといふ。即ち

貿易　部長　稻畑勝太郎
總領事館關係
國際貿易の現狀
各國政府の輸出促進及び貿易助長政策
國際貿易を簡捷圓滑ならしむる目的に依る講究施設
各國關稅政策の綱領

金融　部長　串田萬藏
各銀行家關係
銀行事業の現狀
工業資金調達の方法
信託會社の事業
外國貿易に對する金融施設
內外證券賣買仲介事業
保險事業
各國に於ける重稅負擔現狀

產業　部長　男爵　中島久萬吉
各方面關係
（一般產業の部）
各國生產助長に關する施設
勞働問題及び社會政策施設
重要物產生產費調査
物價調節問題
動力問題
工業組織及び經營の新研究
諸種研究機關の聯絡統
（特種產業の部）
鑛山業、製鐵業、石油業、製絨業、紡績業、化學工業
電氣工業

運輸　部長　石井徹
邦船關係
各國の海運政策
海陸運輸聯絡設備
鐵道電化事業
エキスプレス事業
海底電信其他

資本勞働　部長　藤原銀次郎
各方面關係
資本と勞働との關係

井中の蛙では困る
難波勝治氏語る

大連に於ける遼東新報社編輯長難波勝治氏は此程歐洲漫遊を了へて寄紐し、華府會議に關する要務を帶び出華の筈なるが滿洲問題に對する米國の態度には深切なる注意を拂ひ居り、會談の記者に語りて曰「今次の軍縮會議に於て米國より滿洲問題を提出するが如きとは万々なかるべきも滿洲人たる吾人も從來の如く京城と北京の間に介在しつゝお山の大將を以て任ずるを止め刻々推移する世界の大勢に留意するを要す、徒らに滿洲の一角より滿洲あるを知りて他あるを知らざるが如き態度と議論とは時代錯誤の甚敷ものと謂はざる可らず、井中の蛙の誹りを免れむと欲せば此点に想到すべきを自覺せり」云々。

華府會議
本社特設通信

本日を以て華盛頓に開催せらるべき軍備制限及び極東太平洋問題會議の重要なるに顧み本社は社員不破安雄氏を特派するの外同地合同通信支社、並に日本電報通信社主幹上田碩三氏に乞ひ特設通信を開始したるを以て最も神速的確に華府會議の經過を讀者に報道し得べきを信ず。

赤十字日
七百万人募集

大統領ハアデング氏は明十三日を以て赤十字日とし全米に於ける各教會に於て赤十字の功績を推稱し信徒の未だ入社せざる者に對し入社を勸告する由にて全米七百万の中紐育にては五十万人の一弗會員募集の必要あり紐育支部にては日本人側より地主延之助氏を委員長に推し各方面を勸誘中なるが在留邦人中未だ入社せざる人々は此際加盟するを望む旨同支部より特に本社にと依囑し來れり。

舊墺洪證券
所持者へ注意

聯合國賠償委員會の決議に依り帝國の舊墺洪兩國の戰前に於ける債務は本年末迄に調査報告すべきとさなりたり、右に付當地總領事館の管轄內に於ける邦人銀行、會社、商店又は個人にして舊墺洪國戰前の債務證券を所有する向きあらば、證券の發行額面額、其番號、特質、現所持者の住所、姓名等を至急總領事館へ通知せられ度しと

高峯博士の奇禍

高峯博士は去る九日夜自働車にて歸宅の途次米人某の自働車と衝突の爲め微傷を鼻邊に負ひ引籠加養中なるが經過頗る良好なりと云ふ。

●艦隊歡迎委員慰勞會　練習艦隊歡迎委員中候補生下士官兵接伴部委員長高見豐彥氏は今夕同部委員並に海軍監督所員を料亭河添に招待して慰勞會を催す筈なりと。

●ギブス氏煙草寄贈　當市メラクリノ煙草會社の同氏は來航中なりし出雲、八雲の兩艦に對し艦名國旗を印刷せる美麗なる帶封付箱入卷煙草數千本を贈呈せる由。

●小栗ドクトル招宴　去る七日出雲八雲兩艦乘組の愛知縣出身將卒七十余名を料亭河添に招き盛宴を張りたり。

●松方幸次郎氏　神戸川崎造船所長本月上旬歸朝の途次英國より寄紐の筈なりし處再度出發を延期し本月廿日紐育入港のセドリック號にて來米の由

●大隈稻次郎氏　製鐵所技師近々出發桑港出帆の大洋丸にて歸朝の筈

●庵地俊吉氏　大日本製糖會社技師、不日出發歸朝の由

●山本宏氏　橫濱火災保險支配人、近日出發來月五日桑港よりの大洋丸にて歸朝

●加藤平山二氏　鐵道省技師加藤仲二、平山復二の兩氏は廿六日出帆のオロペサ號にて渡英

●豐田收氏　鐵道省書記官、最近英國より着紐當分滯在

●高只一氏　早大文科教授十五日アクキタニア號にて渡歐

●柴田勝太郎氏　農商務省臨時窒素研究所技師、視察の爲め最近來紐

●手島知健氏　三井物產桑港支店長、團琢磨氏一行と共に來紐せり。

●後藤大佐　海軍監督所長、昨夜出華せるが本日歸紐

●白井宮兩氏　歸朝中なりし山中商會員白江信三、宮又一の二氏はエムプレス、ヲブ、ロシア號に便乘九日歸紐

●廣瀨千秋氏　川崎造船所囑託、去る九日來紐

●高久榮一氏　ボストン地方巡遊中なりしが此程歸紐

●橫山武氏　滿鐵窯業試驗場技師、最近着紐

●小西嚴氏へ電報　同氏宛嚴父逝去の電報本社に留置きあり來社せられ度し

●正誤　前號本紙廣告紐育日本人會講演會十四日午後四時とありしは夕八時の誤植に付爲念正誤す。

新刊紹介
在米岡山縣人發展史　沙港日米評論社々主片山影雄氏の編纂に係る在米岡山縣人發展史は太平洋沿岸に散在せる同縣人の事業と經歷とを記述し、尚ほ各地の縣人團体、組合等の變遷をも詳叙したる必讀の好著なり、印刷鮮明、体裁亦完備す、定價一弗五十仙　發行所シアトル市華盛頓街六七三番　日米評論社

講演會
題未定　子爵　澁澤榮一氏
同　法學博士　添田壽一氏
ヘラルドオヴ亞細亞主筆　頭本元貞氏
期日　十一月十四日月曜午後八時
場所　西五十七丁目基督教青年會
右講演會相催候間御誘合せ御來聽被成下度右公告候也
紐育日本人會

Published and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 777. WEDNESDAY, NOVEMBER 16, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
5 Sixth Ave. New York
Telephone, Spring 8277.
Published Semi Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

海軍休憩案

豫てより待ち設けられた華盛頓會議は劈頭に於ける大統領ハアディング氏の演説を序幕の奏樂として愈々正式に開催された。茲にも米國式のシムプリシティが漲つて居て、千九百十九年の平和會議の序幕に比すれば劇的空氣は頗る稀薄であつたけれ共其稀薄であつた丈それ丈ビジネスライクであつて大統領の概括的説明が了ると間もなく、國務卿ヒユース氏から直裁明確に所謂『米國の提議』なるものが會議のテーブルの上に投げ出された。而も米國の提議は具体化されたものであつて充分に實行の可能性を帶びて居るが故に内容を吟味した後に適當の斧鉞を加ふるは勿論であるとしても主義原則として大体主人側の顔を立てるとは最も然るべき所である。米國の意中は從來暗中に之を模索するの外なく、或は軍備制限問題を後にして極東及び太平洋問題を前にすべしと傳へられ、英米佛相謀つて極東の小島帝國を俎上の魚とすべしと推せられても居たが、國務卿の提議が軍備制限會議の本旨に悖つて居らぬのを知つた列國の觀客は聊安神の胸を撫づると共に先以て立役者に對して拍手喝采の敬意を表した。

米國の海軍制限案は假令ドラステイツクであらうとも氣味の惡い底意地を猶藏して居らぬ点を善意に解釋すれば、次に現はれる極東及び太平洋問題も餘りに見當違いな横車式なものではない、案ずるより産むは易い提案でありはせぬかと思はるる吾人は寧ろ『他を見たら泥棒と思へ』と云ふ偏狹な思想を擲つて『他を見たら紳士と思へ』と云ふ風に考へて勇往邁進すべく、自ら信ずる所篤く、自ら守る所堅ければ如何なる問題に逢着するとも周章狼狽する憂はありはせぬ。徒らに戰々兢々として華盛頓會議に臨むも稍吾人は國際的罪惡を犯した覺らなければ英米に遠慮する筈もない吾人は第一に海軍制限案を[illegible]て吾人の[illegible]り出した成[illegible]を示し狐疑逡巡することなく正正堂々の主張を披瀝するがよい下手なリザーヴエーションなどを連發して『保留外交』『自由外交』の浮名や仇名を流さねはならぬ。

要するに今次の會議に臨むで舊式外交の形骸に囚はれつゝ餘りに芝居氣を出すことは結局自身の腹の中を見透かさるゝのみで[illegible]ら軍備制限問題と云ひ極東及太平洋問題と云ひ進むで[illegible]提携の誠意を列國の使臣に[illegible]しめ以て會議の目的を達す[illegible]眞面目の努力を提供す[illegible]當然の責務であらねば[illegible]

華府會議
愈々開會
軍備制限太平洋會議第一日
[illegible]戰禍の悲慘[illegible]翹望を説く

【本社華府特電十二日發】米國大統領ハーデング氏は今朝十時半當地ドーターズ オヴ アメリカン レヴオリユーション會館亞米利加室に於て軍備制限太平洋極東會議の正式開會を宣して劈頭一場の演説を爲し、米國は本會議に於 誠意を致して各國との協調を圖り、相提携して共に本會議に於て『戰禍の悲慘に苦み、改造の爲めに苦闘して各國間のより密接敦厚なる關係を翹望渇仰する世界人類の叫びに傾聽して、永遠恒久の平和維持の確保』を與ふる成果を收め[illegible]み、『平和の時代に幾[illegible]備費を負擔し、更らに[illegible]ては幾萬の生靈を犧牲[illegible]界の各民族は各々其政[illegible]的冗[illegible]し、之等の破壞的冗[illegible]を轉換して將來の幸福[illegible]改造の爲めに使用[illegible]居るは論を俟た[illegible]『米國は本會議には[illegible]心を以て臨み何等の私[illegible]せず、假想敵國等を設け[illegible]を豫期せず、各國と共[illegible]しく且つ崇高なる平和[illegible]力せんと欲す』云々と高[illegible]。

米國國務卿提案
海軍十ヶ年休憩案
英國二十二隻米國十八隻 日本十隻を標準とする

【本社華府特電十二日發】大統領ハーディグ氏の開會演説の後軍縮會議々長に選定せられたる米國首席代表國務卿ヒユース氏は第一日の初頭に於て突如として日英米三國海軍力の急激なる大削減案を提出せり。即ち日英米は即時、總噸數百八十七万八千〇四十三噸、隻數六十六隻の主力戰艦を廢止し且つ今後十ケ年に亘る海軍建造休止を斷行するにありて、廢止の分は米國三十隻八十四万五千七百四十噸英國二十三隻五十八万三千三百七十五噸、日本十七隻四十四万八千九百二十噸にして、若し米國提案にして承認せらるゝ時は三國の主力戰艦率は英國二十二隻、米國十八隻、日本十隻となる割合なるが、國務卿が開會第一日に於て斯かる斷定的海軍大制限案を提議したる事は各國代表の意外とする所にして英國代表の如きはヒユース氏の提案を聽きて啞然たるもの久しかりき而して米國案の提唱する今後[illegible]の三國[illegible]の對比表は左の如し

[illegible]メリーランド、カリフォルニア、テニシー、アイダホ、ミシシツピー、ニユーメキシコ、アリゾナ、ペンシルヴアニア、オクラホマ、ネヴアダ、[illegible]サス、紐育、アーカンサス、ワイオミング、ユタ、[illegible]リダ、ノース ダコタ、デラウエア、十八隻、[illegible]八[illegible]五十噸、

英國[illegible]ーヤル ソヴアレーン、[illegible]ヤル オーク、レゾ[illegible]、ラミリース、リ[illegible]、クヰーン エリザベス、ウオースパイト、ヴ[illegible]、バーハム、マラヤ、ベンボウ、エムペラー[illegible]、アイアン[illegible]、マールボロー、エ[illegible]、[illegible]ジヨージ五世、[illegible]リン[illegible]、センチユリオン、アヂヤー、[illegible]、レナウン、レパルス、タイガー、[illegible]十[illegible]隻、六十万四[illegible]

日本、長門、日向、伊勢、山城、扶桑、攝津、霧島、榛名、比叡、金剛、十隻二十九万九千七百噸なり。

陸奥土佐加賀廢艦
國務卿の提案と日本海軍

【本社華府特信】國務卿ヒユーズ氏が提出せる米國の海軍々備縮少案は左の四箇條を根本とするものにして

【一】計畫中の凡ての主力艦を撤退する事、建造中又は將來建造をも含む。

【二】各國海軍の舊型艦船を廢棄して軍備縮少を計る事。

【三】關係各國の現在海軍力を考量して制限案を作製する事。

【四】關係國の海軍力は主力戰艦の噸數を以て計畫し補助戰艦船の數隻も左對比に依る事。

を前提とし第一條の適用として米國に於て目下建造中の大型巡洋戰艦六隻、戰闘艦七隻及び既に進水せる戰闘艦二隻も（合計十五隻）廢棄す可く、第二條適用としてはデラウエー、ノース ダコタ以前の舊型戰闘艦二隻を廢艦とす可きが日本に對しては

【イ】既定計畫中未だ起工せざる紀伊、尾張及び第七、第八戰闘艦と巡洋戰艦中の第五第六、第六、第七、第八の建造を中止し。

【ロ】既に起工又は建造中の戰闘艦三隻、陸奥（進水濟）土佐、加賀及び建造中の巡洋戰闘艦二隻、天城、赤城と計畫中の同上二隻、愛宕、高雄をも廢除し。

【ハ】第二戰隊に編入せらる前弩級戰艦、攝津建造以前のもの全部を廢除する事。

を要求したるがイロ二項は第一條を適用しハ項は第二條の適用を意味す。

日本提議
米國海軍の七割を要求せん

【本社華府特電】日本代表は明日の會議に於て曩きに米國々務卿ヒユーズ氏に依りて提案せられたる縮少案に主義に於て贊同の旨を聲明する筈なるが同時に同提案中日本は米國軍備の六十パセントなりしを七十パセントに協定せん事を提議せん希望を有するもの〻如く右に依れば陸奥艦一隻を廢艦とせず同艦噸數三万五千噸を加ふれば殆んど七十パセントに近き數字を示し日本は十隻より十一隻となり米國十八隻、英國二十二隻の割合なり右提議の主因とも云ふべきは日本の防備上目下の八々艦隊計畫が米國の七十パセントに相當し居りたるに據るが如し尚ほ日本は海軍縮少の完全に決行せらる〻に先立ち太平洋の防備即ち米國の比島、ガム及び布哇其他に關しては日本の太平洋諸嶋と同律に縮少或ひは撤廢せん事を協調する意嚮を有し居れり。（十四日發）

原敬氏薨去後の
新内閣漸く成立す
高橋是清子を政友會總裁に 藏相と海相をも兼攝に決定

對華府會議方針變更せず

【本社東京特電】山縣公、松方侯等は或は清浦平田兩子、牧野子等を推薦せむとの意向ありと傳へられ居たるも西園寺公と政友會との關係上[illegible]高橋是清子は今朝西園寺公を訪問して長時間の會見を遂げ西園寺公は正式に高橋子を首相に推薦し政友會最高幹部にても本夜會合の上高橋子の首相就任を承認すると共に政友會總裁の印綬を帶びしむるに内定したるを以て首相親任式は明日午後宮中に於て擧行せらるべし（十二日發）

次で新首相たるべき高橋子は内閣組織並に新内閣の政策方針に就き聲明する所あり『閣員の顔觸れは現在の儘にて何等異動なく内外の政策は原敬氏の政策を踏襲すべきも政友會總裁問題は尚ほ未決定なり』と言ひたるも結局子爵の就任を看るべき模様なり（十二日午後發）

高橋首相は藏相並に加藤海相の不在中海相をも兼攝するに決したるが新内閣に對する一般の觀測は短命内閣なりといふに一致し居れり（十二日發）

高橋是清子爵は本日愈々政友會總裁に推選せられ正式に就任せり（十四日發）

海軍制限案
十億圓の節約 一般輿論良好

【本社東京特電】米國々務卿の提議せる海軍制限案に對する我が輿論の反響は一般に好評にして、中外商業は十ヶ年の海軍休憩に依りて日本は約十億万圓を節約し得可しとて經濟上より米國案を歡迎し時事新報は米國案は我が政府が全權に與へたる訓令の内容に近しと同意し、東京朝日新聞は基本艦數十隻を十二隻に增加する樣日本全權より提議す可しと議論せり（十四日發）

帝國贊同
加藤全權聲明

【本社華府特電】加藤全權は今朝軍備制限會議第二日本會議の席上に於て正式に帝國が米國國務卿の提議せる海軍々備縮少案の根本義に贊成する旨を聲明し帝國は關係諸國と共に大々的縮少をなすに即時參加の用意あり而してこれが實行ノ法としては、ヒユーズ案の補塡策に多少修正提議をなす可しと述べたり（十五日發）

英國參加
バ卿修正提出

【聯合通信華府特電】英國代表バルフォア卿は軍縮會議の席上正式に英國は米國の提出せる海軍縮少案の精神及び根本に對し何等の保留なく全部贊同すと言明し、且つ米國提案が本會議に於て各國の承認を得べきを信じ英國代表は最も忠實に該案の協同通過に努力すべしと述べたり。

而してバルフォア卿はヒユース氏の米國案に對して

【一】潜航艇の噸數九万噸は尚ほ過大なりとし更に之を縮少する事

【二】潜航艇の建造及び使用に制限を加へ攻擊用大型巡洋艇を廢止し專ら防禦用小型艇と限る事

【三】海軍十年休憩は造船業を廢頽せしむる恐れあるが故に之が防止方法を計る事

【四】戰時中商船を軍艦に轉換するに就き適確なる規定を設くる事

等の一部修正を希望せり（十五日發）

・加藤全權の演説・

『日本は軍備制限に關する米國政府の提案目的に衷心より贊同し、今次の提案が各民族の無益なる費用を除きて世界平和の馴致に遺算なからしむるものなる事に對し深き滿足を有するものなり。

日本は崇高なる目的を有する米國案の提出に際し深く感動すると同時に、喜んで提案の主旨に贊同し帝國の海軍々備の根本的削減を實行に着手せんと欲す

各國が其安寧を保證するに必要なる相當の軍備を爲すは世界一般に承認する所なり、此志より[illegible]察して今次の提案も亦慎重に審議するを要す、即ち帝國は今次制限案に於て提出せられたる各種艦船の基本隻數並に噸數、及びこれが補塡方法に對し修正案を提出す可きが本問題の詳細は海軍委員會に於て商議す可し

修正案提出に際し、本代表は米國及び他關係國代表諸君が良く帝國が米國案に誠意を以て贊成せると同樣の理想を以て該案を商議せらるゝことを熟知す。

日本は過去に於て米國又は英國に對抗する海軍力建設を意圖せし事なく又將來に於ても之れを念とせざるなり。日本案の内容は日本が毫も攻勢的軍備計畫を爲さゞるを適確に證す可し』

軍國主義としての＝亞米利加〔二〕
雜誌『ネーション』所載 ロームジー ブラウン氏

病理學的檢證に依れば吾人が如上に述べたる軍國主義の病毒に感染したとも亦されたとも言ひ難いけれ共、吾人自身の診斷は一層信頼するに足らざるものがある。是は恰も患者たることを認識するのを拒否すると同樣である。余は決して平和萬能主義者ではない。亦余は軍國主義者でもない。乍併米國特有の思想の不朽に腐心しつゝある市民として米國の軍國主義的病毒に犯され居る徵候を無視することは出來ぬ。輿論を代表する政府が軍國主義を支持する政府であるか又は單に軍事施設に熱心なる政府であるか如何は

其軍事的規模

及び政治的感化が適切の理由なく又根據なくして激增する事實を對象として決定せらるゝのである。若くは夫れが内部に於て專制獨裁的に行はれ、而して民衆の文化的自由の原則を侮蔑するや否やに依りて決せらる。吾人は先づ吾人自身の施設に關する事實を正視せねばならぬ＝假令其事實から如何なる結論に到達するにせよ＝米國の陸軍常備兵は戰時行動の上に組織せられたが次の如く增大されたのである。即ち千八百九十七年に於ては士官二千百七十九人、兵士二万五千三百五十三人、軍費三千百十万五千八百十六弗であつたが、翌年には二千百九十八人、四万六千六百六十六人、三千三百十二萬六千〇五十七弗となり而して大戰前

千九百十二年

には士官四千八百四十五人、兵士八万七千百九十八、軍費九千六百五万九千六百十六弗となり千九百十六年には士官五千二十五人、兵士十万二千六百十六人軍費二億九千四百五十六萬九千百二十三弗となり千九百二十一年には一萬六千六百八十七人の士官と十五萬八千人の兵士とを有し四億六千九百万弗（要塞費及行政部中の諸雜費を含まず）の巨額に上り、過去數年間に於て海軍及び海兵陸戰隊も同樣に增加した、而して公報に依る數字に從へば米國の海軍は世界の第二位に在り、現在の建造計畫を遂行せば其位置を確保することは容易である

英國の噸數は

百八十六万四百八十噸であつて米國は百二十八萬噸、日本は五十六萬八千六百八十九噸であるが戰闘能力は三列強共略同一比例にあるであらう。是等の增加は議會に依りて計畫の權能を與へられたのであるが、議會とは云へ事實は唯軍事委員會を意味するとを語るのである。是は果して誰人が促進せしめたのであるか。蓋し吾が軍事的施設の驚異すべき進展は參謀本部の發達と併發的現象であり同時に其感化と支配とを被つた爲めであると解釋するのが剴切である。此軍事機關は恐らく歷代の大統領、或る時代の陸相並に議會を支配したのであらう

大統領自身は

軍事に關しては殆んど全然陸相と參謀本部とに依賴せねばならぬ缺点を有し居る。如何に平和的な陸相でも一旦其椅子を得れば容易に變説を餘儀なくされる。夫は其周圍の空氣が陸軍行政の長官たる自覺を生ぜしめ、家族も亦立派な下僚から侍かるゝ社交上の中心点となるのである。陸軍の感化は陸相並に參謀本部の幕僚等より議員に及び議員は屢々社交的會合を通じて軍事的公報を得以て軍事上の智識を他に誇るの機會に逢ふのである。

黄色く成つた華盛頓

味噌汁の臭ひが充満する
といふ大使館の民化振り

[illegible] 大使館の [illegible] 充満して居る [illegible] 大使館史上に [illegible] 氣分と元氣とに誠 [illegible] して心強く感 [illegible] 常に口を開け [illegible] 攻撃する在留民諸君も一度に此處を訪ふと日本流の味噌汁を喰ふ必要がある [illegible] 昨年後には佛國首相ブリアン君も公式に我が全權を此處に訪問したのであるが [illegible] 日本流の [illegible] と薄茶とをブリアン君にも饗應したに事やら [illegible]

[illegible] 本人が米國の首都を右顧 [illegible] すると云ふ處である。軍縮會議 [illegible] 私は、陛下 [illegible] 頭

華盛頓の外國旅客は充満と獨り

[illegible]

味噌汁の臭ひが大使館で大勢力

[illegible] 事は偶々以 [illegible] 會議に對する日本の決心を表明するものとして私は敬意を表する [illegible] である。陛下の食堂は日本から來た人の話に據ると日本最近のデモクラシーを象徴するものだ [illegible] 十六代目の德川家達公も、海軍大臣加藤友三郎閣下も、[illegible] 飲 [illegible] 德川公 [illegible] を食ふ、[illegible] 船中 [illegible] デッキで [illegible] 云ふ事は吾々には何でも無い事だが、日本の舊習になれた人に取つては是も [illegible] 成る程考へて見ると新聞記者(但し日本人に限る)[illegible] 好まないで [illegible] と呼ばれて居る加藤さんさ [illegible] 人記者の無遠慮な質問に苦笑しながら答へるのみ

電信配達の小僧が間断なく出入

[illegible] 代り出入つて來る [illegible] 四十餘名の新人記者 [illegible] 外人記者と [illegible] 天下の [illegible] 觀 [illegible] 實 [illegible] 我 [illegible]

別れる時には白人記者に丁寧に

握手をすると云ふのであるから [illegible] 相違無い [illegible] 新聞記者 [illegible] 白人 [illegible] 何等 [illegible]

聯合會宣言

日本への面當

[illegible]【[illegible] 特信】[illegible]

早速行を燥して

[illegible]

[illegible] の大要に曰く

歐洲大戰後世界問題の中心は太平洋に移り、講和條約は東洋永遠の平和を確保するに足らず、米國大統領ハーデング氏は華盛頓會議を招集するに至り、支那は之に干繫殊に深きを以て最も賛同せり。支那は建國十年に及ぶも二千年專制の餘毒を受けて一切の建設努力の効無く、内爭激烈なりと言へ全國民情に變り無きは本會証明し得る所なり。政爭の依然止まざる原因は日本の廿一個條の要求にあり、日本は歐洲大戰に乘じて政府に要求せり。而して國民一致之に反對せるも武力に訴ふる事能はず。乃ち將に此情苦を友邦に訴へんとす。我國民は内政の改善を計ると共に友邦我に援助を與へ極東永遠平和の目的を達せしめん事を望む。全國商學界の好意を代表して左の宣言を發す。

第一　國際平和の原則に據り不公平の條約及び支那の安全を妨げ東洋の平和を亂す者は何れも否認し、國際間の協定にて支那に干繫ありて我の同意を經ざるものは否認す。

第二　特殊地位等に藉りて支那に一部分の勢力範圍又は特殊權利を獲得する事を得ず。

第三　前二項よりしてイ、廿一個條の條約の破棄、及び滿蒙山東一切の權利を取り消し、青島の無條件返還履行の宣傳を促がす。ロ、片務的協定の關税條約を取消す。

第四　軍備制限の主意に贊同し我國民は當局に最小限度の養兵を促がし且つ建設事業の發展を計る。

第五　當局を促がして財政整理を斷行し支那の實業を發達せしめて外債償還の準備を爲さしむ。

第六　國際間の福利を計り我國民は門戸開放を主張し各國に平等の待遇を與ふ。但し開放の順序としては内政の進捗を顧慮して漸次に擴張を期す。各友邦は先づ條約修正を [illegible] 其障害を除かんことを希望す。

輸入品旺盛

横濱港の現狀

平和博覽會を初めとして住宅工場等の工事に着手するもの頗る多く [illegible] は此れ等の共用材として米國材の適すると [illegible] 其材の運び出しの手控へとに由り、米國より輸入さるゝ木材は [illegible] 時は稍に見るの盛況を呈し [illegible] 十六弗の新高値 [illegible] 向き [illegible] 昨今は十四弗となり、其輸入は今後も引續いて增加する傾向有り、其他米國綿、印度綿並に米の不作を見越して米濠よりの小麥粉、西貢米、蘭貢米、朝鮮米、臺灣米等の輸入あり、加州方面よりも加州米も近年に至つて輸入し初められ [illegible] 尚ほ歐洲より染料、鐵、軌條、肥育、ニューオーリーアンスより [illegible]、ジャワ、臺灣よりの砂糖、滿洲よりの豆粕、石炭等の輸入もあり、斯くて横濱港の輸入は益々盛 [illegible] に輸入に於ては確たる基礎を得 [illegible] 却つて輸出港たるの古き位置は轉倒して輸入港としての眞價認めらるゝに至れり。

轉換策失敗

日銀施設無駄

行き詰れる財界の轉換策として輸出貿易促進の急務なるは日本銀行總裁其他の人々によつて提唱せられ、今春來諸種の奬勵策研究されたるが殆んど實現されたるものあるを見ず、僅に具體されたるは東洋方面向きの輸出者に對し正金銀行其他の爲替銀行に於て利附手形の利率を下げて金融の便を與へたる事なり。是に由て日銀に於ては爲替銀行に對し低利資金の融通を爲すべき方針を定むると共に、一方支那南洋の方面へ行員を派し或は内地に於て多少の設備を爲す等種々の計畫を立つる處ありしが、是すら綿絲布の輸出不振に由り實際に効果ありたるは極めて少額に止まり諸般の施設も今日に至りては殆んど無駄に終れるは日銀當局に於ても甚だ遺憾とする處なり。

米國印象

大橋新太郎氏 卓上演説概要

目下滯紐中なる英米訪問團團長格なる大橋新太郎氏は前週日本倶樂部に於て催されたる晩餐の席上、岡孫磨、稻畑勝太郎二氏と共に趣味ある卓上演説を試みたるが左に其概要を紹介すれば、大橋氏は先づ米國印象を四段に分ち、一行が德川公等全權委員と共に沙港に上陸せる際、米國聯邦政府の好意に依り旅程を敏速快適ならしむる爲め檢疫手續きを全廢し、同時に三等船客に對する檢疫を特に之を免じたる事實を擧げ、之と反對に過般支那全權一行が華府に赴くの途次神戸港に上陸せんとせしに我が [illegible]

適用

[illegible] 米國にては法の [illegible] 事實あり [illegible] を杓子定規 [illegible] して事の輕重大小に依り活用し得るの餘地あるを賞讃し、日本の如きも大に學ぶ處無かるべからずと語り、次に沙港附近の製材所を初め市俄古の屠牛場、ゲーリ製鐵所、澱粉製造所等視察の實見談をし、澱粉製造所の資本に一億八千万弗を投せる大規模に驚異の眼を睜りたると共に各種の工場が整然として一系亂れざる組織的の制度を痛感せりと陳べ、更に各都市を巡遊して都市經營の發達せる實際を調査し、吾人は果して都市經營の能力を有りや否やを疑はざるを得ずと言ひ、轉じて米人側の歡迎振に論及し且つ曰く、昨春ヴンダアリプ氏一行の渡日せる際吾人は出來得る限り

誠意

を以て歡待したれども、今次の實業團に對しては市俄古ミルウォーキ鐵道會社よりは重役の令息を沙港に特派して種々の便宜を計り、渾港の米人實業家は到着の前夜ヴイクトリア迄出張し一泊して一行を出迎へ、特別列車の如きは未だ曾て便乘の經驗無き貴賓車とも云ふべきものを提供してシカゴ迄の便利を與へたり。其設備の完全にして都て徹底的なるは到底吾人の摸擬し得ざる處なり。例へば今春ロックフェロー氏一行の渡日せる際特別車提供の交渉を受けたる時の如き、其チャアジはとにかく設備の無き爲に失望せしめたる事あり。米人の歡待は無論偉大なる財力の致すところとは云へ斯の如きは單に財力のみの克くする處にあらず、根底に熱誠の友情存するに由ると信ずれば吾人も亦互惠互讓の德を發揮せざるべからずと云々。

一個の奴隸から宰相に成つた高橋子
數奇波瀾を極めた一生涯

日本憲政史上[illegible]局長と爲つた。[illegible]時分現在の組[illegible]老中十ヶ副所長と[illegible]高橋子を助けたものである[illegible]漸く得意時代になつた高橋子は例の

▼秘露銀山でひどく失敗して困窮の身▼

となろうとした。南米の利源開發國力伸長と云ふ大風呂敷で敏腕家高橋子が發企したのである。から、財界の[illegible]連も乘氣になつて投資した[illegible]つたが、事實は銀山どころか眞赤な詐欺にかゝつた事が判明[illegible]、衆議轟々として危うく刑事問題を惹起す處であつたが、高橋子が[illegible]理學士田島春吉氏[illegible]を信じた結果なる事が判明[illegible]辛うじて罪を免れたが[illegible]財産を投げ出して無一文[illegible]

大[illegible]府會議を初め内治外交万般の重任を双肩に擔つた上、政友會の[illegible]大政黨の首領となつて世界の檜舞臺の立役者と爲り終らせた高橋新首相一代の浮沈談は宛然立志傳中の人のそれである。

▼人生のドン底から[illegible]宰相▼

[illegible]

一般民衆に[illegible]して相互の理解を進めやうとするのであるから隨分種々雜多の物が玉石混交的に陳列されて居るのは無理も無し、グラフィク、アッツの作品陳列場に這入つて見ると、斯くも綺麗なものが出來るものかと驚歎させられる。其秀麗な、殆んど寫眞とは見られない程に精巧を極めて居るが、是等は凡て最新研究の結果出來上つたもので、臭化物、鹽化物原紙の使ひわけ及び其影響、而して各々特殊の感じを遺憾無く現はしたものを示して居る。殊に戰爭中一時中絶したプラチナムなどへの撮寫法も外國からの助力を待つ迄も無く立派に研究された事を誇り顔に陳列して居る。家庭と美術とでも云ふべき室には婦人用の絹布が如何にして模樣が染め着けられるかを説明するため、羽二重と版木とを一緒にして說明を加へて居るが、是

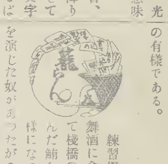
[illegible]

◆行列參加者は千九百十一年の示威運動に加つたものが大多數を占めて居たが、其時押し立てゝ步いた大旗が土曜日も列の先陣を承つてブラナン孃が之を捧げて居たが、ブラナン母子は共に此運動の急先鋒のハリ〳〵で、曩に華府白堊館のピケットに働らいたので有名である。白旗には『錯誤より脱出せよ、光明に向つて進め！』と云ふ意味の字が書かれてある。

◆是に續いて婦人平和協會、平和聯合會等の連中が雨の降り出しさうな寒い天候に對抗して進んでゆく。旗には色々の文字が讀まれるが『戰艦を撤廢せば太平洋問題は自然に解決さる』とか『軍備撤廢の捷徑は軍備を全廢するに在り』など頗る振つたのがあつて、行列を益々迄は無事であつたが、翌日曜日夕[illegible]

[illegible]大旗、小旗を[illegible]られなかつたが、純白[illegible]各々のコートやマフルの上に挿しながら列又列に歩いて通つたのは頗る異觀であつた。

ホーマン兩氏の試合に多大の興味を持ちつゝあり。消息通の談評に據ればホ[illegible]氏はテーブルの中央の球[illegible]頗る得意にて、先般紐育にて[illegible]を破りたる時の如き[illegible]此の球の位置にて大多數の得點[illegible]、又ホッペ氏は中央より寧ろ隅の方を得意に[illegible]而も連續的に得點の技量を有する事定評の如くなれば、此兩者の會戰は實に目覺ましきものならんが、其他シェファー、コクラン氏と雖も容易に侮り難く、同好者は此の試合に大熱狂の有樣である。



練習艦隊の振舞酒に食べ醉ふて棧橋の上に死んだ鮪を横へた樣になつて醜體[illegible]

◆財界の巨星[illegible]

美術展覽
七個團体出品
最新の寫眞技術こドスタア

米國聯盟美術會、美術主管者俱樂部、米國グラフイクアーツ協會、撮影協會其他七つの連合[illegible]

[illegible]

サンガア夫人
拘引さる
審問された後遂に無罪放免

[illegible]

撞球競技會
シカゴで開催

千九百六年以來最初の[illegible]

[illegible]

國民外交大に必要

盲目的愛國心は内外國に於て[illegible]
至誠神を動かすの精神が[illegible]

子爵 澁澤榮一氏

日本人會主催講演會に臨席せる澁澤子爵は壽齢八十にして尚ほ國事に盡瘁す、左は同子爵講演の[illegible]

遠い旅をして同胞に逢ふとは實に喜ばしい、英語の出來ぬ自分は先月十三日日本を立つて來一ケ月余り通辯を相手に種々な話をして來たが、今夜は同胞許りの集りであるから三味線無しに義太夫が語れるのである。私は最早や政治界にも實業界にも縁はないので、事者として責任あるお話は出來ぬが若し云ふならば老人繰言位の處でせう然し用[illegible]ではなく

◆自分身の爲め 事[illegible]題もある此際微力を盡すが國民の本務であると考へて出掛けて來たのである、其結果廻り遠い乍ら世界の爲め引いては諸君の事業に關係して幾分でも貢献するとが出來れば幸です御存じの通り日米國交開けて以來六十年、政治的に經濟的に好都合であつた、尤も當地は扨て置き西部地方には多少憂ふべき事柄が發生したので

◆明治四十年頃より私は日米親善の爲めに盡さねばならぬと思ひ國民外交のことに努力し始めたのである。日米問題の心に係るとの端緒は加州方面から起り其理由は種々あるが要は最初日本人が幼弱であつたが爲めに愛して遣らうといふのが米人の心であつた、然るに戰捷の結果以前の從順さが無くなり强國であるといふ傲慢の態度が見ゐる様になつた、之は

◆布哇加州の移民 氣でもあらうが日本の外交官は非常に心配して紳士協約などにて一時の平穩を得たるも今や外交許りでは駄目になつた様だから、私は頼れたのではないが國民として適般の誤解を一掃せむが爲めに明治四十一年に米人識者を日本に招き、四十二年には日本から米國へ私達が來てお互に意志の疏通を圖り國民外交の樹立を企てたのである。

◆國民外交の必要 は西部のみならば東部よりも共適應を余儀なくせられて居る、夫は日本と支那との關係より發生したものである、大正三年十一月七日青島陥落後支那より日本に對し心好く思つて居ない時に、又々日本の廿一ケ條の要求は支那のみならず米國にも惡感情を懷かせる様になつた、此調停策として巴奈馬博覽會賛同は多少良好の結果を齎らしたが

◆支那開發に就て 日米協力の了解が大正四年當[illegible]日本[illegible]來た[illegible]分には容れられなかつた。然し昨年米國の有志が[illegible]て協議會を東京に開催[illegible]此日米問題が圓滿なる解決を[illegible]を思ふの切なる[illegible]である。日米國交に盡すにも常に至誠神を動かすの精神に[illegible]ことを運ねばならぬ、[illegible]精神を持して禮讓を護り[illegible]つては郷に從ふの

◆德を養ふべきで あ[illegible]純なる盲目的愛國心は國[illegible]困り他處でも困る。國[illegible]人類として進展しなければならぬ、我々は人に接して[illegible]心掛けるのを忘れてはな[illegible]外國にあつては人數の尠[illegible]國を代表する力が强い、[illegible]を百人で負ふといふとにな[illegible]ら自國に居るよりは益々自[illegible]なければならぬ、惡くする[illegible]に在外少數の同胞の行爲[illegible]

◆日本全國の人々 に[illegible]い影響を及ぼすとになる[illegible]物事はいふは易く行ふは難[illegible]題ので昨年當地の日本人[illegible]辭を頼れた時に『能言未是眞君子善處乃爲大丈夫』と書し[illegible]能く之を味つて心に刻み[illegible]として共に榮ゆることを希望する次第である。

（文責在記者）

不合理な

州教育課の意見と武部令嬢

在米廿有余年に亘り多數同胞[illegible]に其名を知られ居る武部綾[illegible]氏は往年米人の令閨と相携へて歸朝中郷里にて令嬢マーガレットの出產あり、聽て歸米せる[illegible]資慧聰なるマーガレット女史は本年武市マニュアル、トレーニング、スクールを平均九十点の最優等にて卒業し同校は規定に依り獎學金——毎年三百八十弗支給——を與ふるに決した右に就き令嬢は各學校を物色する後ハンタース女子大學に[illegible]英文學を專攻せむとせるに州[illegible]育課にてはマニュアル實践女[illegible]校の申請に對し武部女史は米[illegible]に非ず亦市民となり得ざる人[illegible]に屬するを以て奨學金を得る資格なしと主張したる結果、女史の次席たる某米婦人に是を[illegible]ふることとなり、折角優等にて奨學金を得可かりし女史は其特[illegible]に洽し能はざることとなれり、[illegible]も未だ歸化せざる波蘭系の男子[illegible]生は同校より奨學金を得たりといふ。敎育に國境人種の區別を云爲するは甚だ不合理なる次第なれ共教育課の意見を飜す由なく女史は中途退學の已むを得ざるに至らむとしつゝありと。

赤十字活動

ご幣原大使書簡

[illegible]國赤十字社が新會員募集の活動を開始せるは既報の如[illegible]るが幣原駐米大使は最近同[illegible]に書を寄せて曰く『世界を通[illegible]人道的努力は赤十字社の[illegible]に俟つ處多大なり、殊に過去[illegible]間に亘る堅忍不拔の活動は[illegible]に値すべきものあり、其崇[illegible]なる目的の爲めには誰人と雖[illegible]を擧げて賛同を吝む可らざるなり。華府の大會議を前にせ[illegible]昨今新會員募集は頗る機宜に[illegible]したるものなりと信ず』云々[illegible]日本人側は地主延之助氏を委[illegible]長として勸誘に盡力中にして[illegible]數加盟の申込ありと。

澁澤子一行

旅行中なりし澁澤子爵一行は[illegible]る十四日歸紐したり、十四日[illegible]は日會主催講演會に、十五日[illegible]は日本協會の晩餐會に臨席した[illegible]る上十六、十七の兩日は費府十[illegible]、十九、二十の三日間はピッ[illegible]ーグ市方面を旅行して廿一[illegible]再び歸紐約一ケ月滯在の豫[illegible]。

●牛田宇一郎氏送別會 去る[illegible]日夜料亭太陽に於て開催、小[illegible]、藤井、古河、岡宮、鴨井、[illegible]田諸氏の送別の辭に次[illegible]田氏の挨拶あり、同旅館後[illegible]藤井氏を紹介す。鴨井氏の發[illegible]にて牛田氏の万歳を三唱し[illegible]出歡談湧くが如く、來會[illegible]余名頗る盛會にて散會せ[illegible]は十二時頃なりしと。

●米人外科醫 別項廣告欄に[illegible]るドイ人外科醫デューマン氏は[illegible]生れ多少日本語も話す[illegible]大學出の青年外科醫にて[illegible]中は軍醫として佛國に出征[illegible]歸紐後は聖マーク病院の外科助手として勤務中なるが今[illegible]自身の診察所を日本人の爲[illegible]開放し患者の便宜を圖る由

●[illegible]々合 杖球熱心家を[illegible]せる同會は去る十一日[illegible]料亭都にて本年度最終の[illegible]を開き次年度の幹事に山[illegible]を選擧し盛況裡に散會したる[illegible]同會員は廿余名に達したる[illegible]に同會有志は來る十九日[illegible]競技會を催す筈なりと。

●日[illegible]理事會 日本人會理事例會[illegible]多種會合と衝突する爲め來る[illegible]一日午後八時に延期せる由にて同夜は會館設計其他重要案件を附議する筈なりと。

●高峯博士招宴 來る十八日夜[illegible]氏實業團一行をロータス倶樂部に招待し盛宴を張る由。

●西久光氏 九州帝大助教授此程歐洲より來紐ホテル、ペンに投宿中

●齋藤佐竹二氏 國際聯盟會議外務囑托齋藤守國、佐竹三吾の二氏は歸朝の途次最近歐洲より寄紐

●中村哲也氏 農商務省獸疫調査所員、十三日着紐近日渡英

●内田隆氏 青島守備軍民政部事務官、歐洲より來紐ホテルペン投宿

●古賀傳吉氏 青島守備軍遞信部長、此程歐洲より寄紐十九日出發歸朝の由

●八木鍾次郎氏 大阪中央電信局事務官、最近來紐十二月下旬渡英の筈

●益井提司氏 日本皮革製造株式會社員、當分滯在

●柴田勝太郎氏 農商務技師最近來紐當分滯在の上渡歐

●宮崎啓介氏 大阪電燈會社長、過般當地經由渡歐せるが十三日ハンブルグ發モンゴリア號にて再び寄紐歸朝する由

●鵜貝友三郎氏 アスベリーパーク市雜貨商、冬季は例年の如くフロリダ州ウキンドメヤー農園經營の爲め去る十五日夫人同伴出發

Published and distributed under permit (No. ...) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York, New York.
By order of the President. A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times

VOL. 11, No. 778. SATURDAY, NOVEMBER 19, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8[illegible]
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Mitsutani, Proprietor and Publisher.
Subscription [illegible]
Entered as second class matter March 24, 1917, Post office at New York, N. Y. under Act of March 3, 1879.

支那の提議【上】

紐育新報

駐米支那公使施肇基氏は華府全權委員の一人として本月十六日委員總會に臨み極東問題解決の基礎要点なりと稱する十個條を提出した。右は米國政府側の請求に依ると傳へられて居るが細目に亘らざる廣義の主張であるから更に特別委員會に附議し之を委員總會に報告することとなつて一段落を告げた。即ち第一は支那の領土的並に行政的宗主權の尊重と遵守とを要求し[illegible]支那自身は其領土の如何なる部分をも租借若くは割讓せざるの準備を有すと唱へて居る。由來『支那の宗主權尊重』と云ふ成語と國際的禮讓の上から[illegible]甚だ[illegible]面白からざるの[illegible]みならず[illegible]『尊重』以上に『擁護』[illegible]各國の協約[illegible]の爲めにプラク、アイを與へたので寧ろ[illegible]氣[illegible]現状を以てしては依然として列國に對し『宗主權の尊重』を哀請せねばならぬ立場にあるのであるから、支那は先づ活きた事實を正視して之の提議の出發[illegible]すべきである。然るに往々其分を超えて突飛、不當の主張を試みたのは笑止千萬と謂はざるを得ぬ。曾敷米國政府の誠意ある忠告に聽きて猛省一番するの必要があらう。

第二は列國の對支通商及び產業の發達を謀る必要上所謂門戶開放機會均等の主義に全幅の贊意を表し、除外例なしに支那共和國に此主義を適用すると云ふのである。是れは既に[illegible]の國來屢聞かされた文句であるが主義としては誰人も異議を挾む者[illegible]然れ共支那[illegible]日本[illegible]門戶[illegible]機會均等[illegible]無視[illegible]を指摘す[illegible]。特別委員[illegible]委員總會が[illegible]如何に[illegible]

[illegible]東亞に太平洋問題[illegible]直接支那に[illegible]關する事項及び極東一面に關する事項の條約若くは協商を締結する以前支那の意見を徵するの機會を與へられ度いと云ふので[illegible]支那自身に關する問題にさへ從來は除外されて居たのであるから此点は正當の主張である。乍併他の極東並に太平洋問題にまで支那のパアテシペーションを要求するのは『宗主權の尊重』を哀請する支那の言分としては差控へて然るべきである。蓋し『抱かうと云へば背つて吳れ』と云ふのが支那一流の宿弊であるが吾人は會議の手前大に覺醒せむことを施肇基君や顧維鈞先生に切望する。何となれば是れ自らを全ふする所以の上策であるが故である。

高橋首相の聲明と 對華盛頓會議期待

吾人は恒久の平和を維持する上に會議の成功を禱ると

【聯合通信社十五日發】故原敬氏の後を襲ぎて首相の印綬を帶びたる高橋是淸子爵は往訪の聯合通信社特派員に語りて曰く「余は華盛頓會議が列國間に横はる不信と猜疑の原因を一掃し得ざる迄も少くとも之を殺滅して渾圓球上に平和と善意とを實現すべきを期待し依りて以て一新紀元を劃すべきを確信す。

蓋し軍費の負擔は徒らに精力

を消耗し、好目的を破壞するの傾向ありて實に時代の呪詛する所なり。而して日本の財政は列國が痛感すると均しく軍費の負擔に苦みつゝあり、故に何者と雖も平等と公正とを基調とする列國双互の理解を通じて此負擔を緩和し得るに優れるはなし。國防の施設は護國の最少限度の要求迄輕減するを可とす。既に

日本は千九百二十二年の海軍

豫算を著數削減したり。華盛頓會議の成否は一に繋りて關繫列國の誠意の程度如何に在り。日本は此点に於て孰れの國に對しても一歩も讓るものにあらず。余は恒久の平和を維持する上に於て切に華盛頓會議の成功を熱禱し若し其成功を看ば大統領ハアディング氏は單に一時的ならずして後世[illegible]り世界の謝意を享くるの資格あるべし」と

華府會議

極東問題に一先鞭を着けた 少壯支那公使活躍

宗主權尊重門戶開放を主張 第一本會議は次週月曜日乎 日本は出鼻を折らる

【本社華府特信】前週土曜日開幕せる華府會議の序幕に正面より日英米海軍々備制限の勸進帳を讀破して觀客の熱烈なる喝采を博したる國務卿ヒュース氏が首尾克く九代目[illegible]州の辨慶を演了したるは既報の如くなるが、所謂本會議の第二幕は恐らく次週月曜日以前には開かるゝことなかるべしと觀測せられ[illegible]り。[illegible]——第二面參照——特別委員會の專門當事者間に於て[illegible]して居り日本側よりは三大海軍國の首腦戰鬪[illegible]に對[illegible]二の修正案を提出し居れる次第なるが、右海軍々備制限[illegible]交渉に突如極東及び太平洋問題の委員總會[illegible]を昨十六日に開催したり。[illegible]本會議に於て堂々と極東及び太平洋問題に對する抱負と經綸とを公開し以て東洋の主人公たる權威と實力とを示すべしと豫期せられつゝありたるに局面は意外にも[illegible]折し先づ支那側の意見發表となり、茲に巴里に於ける平和會議の二の舞を演ずる

幣原大使 沈默を破[illegible]

茲に於て支那側は好機逸すべからずとなし全權委員にして駐米公使たる施肇基氏をして十個條の提議を高唱せしめたり。日本側にては第一本會議に次ぎ第[illegible]の奇觀を呈し、支那は恰も勸進[illegible]げたる辨慶の長袖下[illegible]巧みに安宅の關を脫出する義經の如く日本は富[illegible]の敵役を引受くるの地[illegible]れむとす。而も或一節[illegible]支那側の提議に次ぎ直に日本側より何等かのレジョンイングダーあるべきかを豫想せられ居たるものに似たり。孰れにせよ支那の提議が米國側の慫慂に出でたりとせば日本全權は聊其出鼻を折られたるの憾あり是れ或は會議の整頓進行當路者との聯絡を缺きたるの結果ならむも吾人は甚だ不滿足の意を表せざる能はず本日華盛頓に於る巷說は日本をして沈默を破らずんば米國政府より進むで極東及び太平洋問題解決の具体案を提出すべしと傳へられ居り、吾人が幣原大使を通じて正に爲さゞるべからざりし日本の具体成案が高閣に束ねられ了る筈もなく局面の進展は如何なる[illegible]調を呈すべきか頗る杞憂に堪へざらむとす

支那提議

一般的の性質

施肇基氏に依り試みられたる支那の提議は概括的一般的の性質を帶び居るが故に特別委員會の議に附托して細目の討議に移るべき順序なるも其要求は十個條を以て成立しあり、曰く

【一】列國は支那の領土的宗主權及び行政權の獨立を尊重し且つ支持し、支那は其如何なる部分たりとも列國に租借若くは割讓せざるべき事。

【二】列國の對支通商貿易產業の發達を謀る必要上所謂門戶開放、機會均等の主義に全幅の贊意を表するの準備を有する事

【三】極東及び太平洋に於ける双互の信頼を鞏固にし平和を維持せむが爲めに列國は直接支那に關繫ある問題並に極東の一般的問題を條約又は協商に依りて決するの前必ず支那をして其意見を表示せしむべき事

【四】列國に依りて要求せらるゝ邦國[illegible]若くは支那に關繫ある特殊利權、特典、免除及び委任權等は總て如何なる性質並に契約上の基礎を有するに拘はらず茲に宣明せらるべきものとす而して曾て宣明せられざる者及び將來に亘る要求にして未だ宣明せられざる者は無効とす尚ほ

如上の利權

特典、免除並に委任權等にして現在發表せられ居るものと雖此際其範圍、効力を決定すべく若し有効なりとせば各事項の整理を保つ必要上及び適般會議の主義と調節せしむる必要上夫々吟味を遂ぐべき事

【五】即時若くは事情の許す限り速かに支那の政治的、法權的自由行動を阻止しつゝある現在の制限を撤廢すべき事。

【六】公正にして適確なる年限を現在支那が列國に與へたる無期限委任權の上に附すべき事。

【七】既に肯定せられたる主義に基き列國に對して支那が認諾したる特殊利權若くは特典の明文は賦與者の利益の側に解釋すべき事。

【八】將來起るべき戰爭に對し支那は局外中立國たる權利を保留すべき事。

【九】太平洋及び極東に於ける

國際的葛藤

の平和的解決をすべき規定爲を設くる事。

【十】關繫列國は極東及び太平洋問題の共通的政策を決定する爲め將來連續的に國際會議を開くべき規定を設くる事

支那の提議に對する批評は之を他日に讓るべきも該提議が那邊迄開展し往くべきかは吾人に取り極めて重大なる問題なるは贅說を要せず、是れあるが爲めに日本は最善の努力と活動とを華盛頓に於てする次第なるが徒らに孺子をして名を成さしめざるの覺悟と成竹となかるべからず。巴里に於けるが如き周章狼狽は米國に於ては再演の餘地を有せずと信ぜざる能はず。賢明なる我全權は果して如何の成案かある。吾人乞ふ先づ聽かむ。

日本の要求と米國

本社華府特電 十七日午前十時四十四分發

陸奧安藝の維持を主張しるに對し 米國側委員は大体承認の意嚮を示す

最も信憑し得べき筋より得たる報道に依れば帝國全權は戰鬪艦陸奧及び安藝(米國提案第二項適用の攝津以前建造に係る舊艦廢棄項中に入れられしもの)の維持を要求し斯くして海軍率を二割增加程度に於て調節を計るべく同時に我全權は潜航艇及び飛行機母艦の噸數を各國同一率となすべく主張せむ。而して米國側委員も日本の正當なる要求に對し承認の意嚮なりと推定せらる。尚ほ日本新聞記者團より加藤全權に海軍率增加提案に對する抗議をなせりと傳へられたるも右は事實無根なり。

佛國の對支利權放棄說

華府特派員 不破安雄發

佛蘭西側委員は支那に於ける同國の或種利權を放棄すべしと傳へらるゝが現在迄の經過に於ては佛蘭西の讓步点は覺書として會議の報告書中には未だ正式に登載せられず。極東問題委員總會は火曜日會合する筈なるが同日以前に於ては全然開議する事無るべしと豫測せらる。幣原大使昨夜より病氣の爲め德川公大使に代りて本日の極東委員會に出席せり

軍縮の影響と論調

遠洋航海の不振を誘致し又 造船製鐵事業は衰滅すべし

本月十二日在華府全權一行の許に到達せる電報は軍縮の影響に關して實に左の如く報道し來り併せて東京日々、大朝等の對華府會議論調を報じ[illegible]。

海軍協定案は大体米國案に基き成功するものと見做し我經濟界に及ぼす影響に就き各新聞の報道を見るに軍縮の目的は一面平和の維持に好影響を及ぼすことは勿論なれども夫は大体觀にして我現在に於ける財界の前途には益不振に陷るべく殊に大打擊を受るは【一】海運界の如き從來各遠洋航路の復航主要貨物は海軍用鐵材及諸機械にして辛ふじて收支償ひ居たる狀態なるも今後製艦休止されんか他の事情に變化なき限り遠い方面の往復航とも積荷激減の不運に逢ひ海運界は益々不振となるべく【二】造船製鐵業も亦之が爲め全滅的打擊を受くべく三井、川崎造船所の如き目下引受けの中止とならんか休業の外なかるべく近く東西の造船業者は會議を開き產業上に及ぼす意見を徵すべし【三】電氣石油の事業に及ぼす影響は極めて微少にして却つて好影響を與ふべく【四】其他造船製鐵所に於ける製產制限の結果數万人の失業者を出すことは明白にして社會政策上の大問題となり之に依り勞銀の低下を來し現在以下の不景氣となるべきもそは一時的にして將來は却つて好影響を受くるならん。

各新聞の論調は左の如し

東京日々 華府會議は世界を戰爭に導くか平和に導くかの分岐点をなす故に日本國民は飽迄帝國の獨立維持を威脅せざる限り進んで軍備の縮小を謀り世界的禍根の除去を希望す、從つて各國は誠意ある交換を行ひ軍事的保障に依らず相互理解に依りて世界の平和を確定せんことを望む。

大阪朝日 万一會議が不成功に終ることあらんかノースクリフ卿の云へるが如く世界は再び破滅の大危機に陷る譯なれば吾人は國民後援の大努力を切望す。

軍國主義としての亞米利加〔三〕

雜誌『ネーション』所載 ローム ジー ブラウン氏

世界大戰後の千九百十九年に至り大統領、陸軍卿並に參謀本部は聯邦議會に對して每年十億弗を要する大陸軍の組織を要求し、二万の將校、五十六万の兵員若くは夫れ以上の常備兵を要求せるは吾人の正に記憶に値すべき所である。當時上院に於て「從來議會の支配に屬したる權能は理論としては既に大統領に屬するが如きも今や事實上參謀本部に屬し議會は唯必要の費用を按出する丈のものとなつた」と叫むだのも無理はない。而も議會は『抑制せられざる軍國』たらしむべく形式は相違するが容易に行政部の要求を容れた。

參謀本部では

或は自己の要求よりは尠き軍事費を獲たと考へて居るかも知れぬが實は期待した以上を獲たのである。即ち平時に在りながら一万七千四百と云ふ多數の將校を使用するに至つたのである。現役軍に於て一万六千六百七十八人の將校を警備軍に於て六千四百五十八人の將校を有し別に豫備將校六万二千人を有して居るから十万人に近い將校は優に二百万人を指揮するに足る譯である。現役に於ては規定の兵員に對し一万人も餘分に將校が居る假令ば

聯隊に六人

の大佐を有するが如き其一例である。而も多數の尉官から將官迄大統領の意の儘に任免が出來るので參謀本部の意志に叶はぬ者は必然的に將校には採用されぬのである。平時に於て斯く多數の將校を養成するは抑何の故であるか。彼等は軍隊と共に任官されたのでなくして陸軍政策の實現を有効にせんが爲めに採用せらるゝのである、參謀本部はシャーンホーストを知る。獨逸のシャーンホーストは普魯西亞全國民を軍國主義に誘導した實際の父である。普國を防護する爲めには學校から始めたのであるが吾人も其所から始むべきであらう乎。吾人の有する必要

科學的智識を

以上の將校は[illegible]青年間に傳播弘布すべく用ひらるゝのである。彼等は多數の大中小學校に講師として[illegible]せられ[illegible]。即ち最後の『アーミー[illegible]クト』[illegible]規定して居る。該法は從來軍人を[illegible]事以外の方面に使用することを[illegible]じた[illegible]修正した。[illegible]

全米に亘りて

[illegible]

民衆が軍服を

[illegible]歐洲軍國の科學的產物である。

秘密房裡の委員會

太平洋防備特殊地位問題を控へて緊張した華盛頓

本會議の第一日にヒューズ氏の海軍十年休憩提議に吃驚した世界は、大體の見當は着けながらも、英國と日本とが果してどう云ふ態度で、正式承認の聲明をするかと、片唾を飲んで二日目本會議の成り行を凝視して居たのであつた。

先づ第一にバルフォーア氏が冷静な語調で、英國側は無保留で米國案に合意すると述べて滿場拍手の裡に復席した後我が

加藤全權が

徐ろに痩身を伸べ、立ち上つた時は、さすがに廣いコンティネンタルホールの會館は、一本の針が落ちても直ぐに聞ゆる程の靜けさで全權の口の邊りを見つめて居た。

雨平風平、將た青空平さ、鎮り返つた中で、『日本は米國政府の提議せられた軍備制限』とやゝ低音の日本語で言ひ出した時、英語だとのみ豫期した聽衆は、唖啞然として又全權の顔面筋肉の伸縮を凝視するのみであつたが、通譯が『ジャパン イズ レデー ツー プロシード ウイービング レダクション』と叫んだ時は、滿場總立の姿で、拍手の響がホールを震動させた。

先づ是まで

の日本の態度聲明で米國側もやゝ安心し［illegible］海軍［illegible］問題を［illegible］代表［illegible］大使が全權代表として出馬する事と爲つて、今朝から其委員會議を始めた。即ち本當の問題は秘密扉の内で今日から議せられるのである。

加藤全權は第二日の會議の席上開口に日本が各干繫國と共に海軍縮少を斷行すると發表した［illegible］、現在の［illegible］行きから考察するマッサチューセッツ街の帝國代表事務所の精力は正に

極東問題の

解決に集中されて居る。日本側は先づ極東問題では我が地位が果して奈邊にあるかに就て英米の底意を確める事を先決問題とする。帝國は此点を確かめた上、太平洋［illegible］撤退提議を海軍問題又は政治問題として提出するかの決定を見るらしい。要するに太平洋に於ける米國の海軍根據地並に要塞問題は、日本側から必ず提出される譯であるが、其方法と形式は極東問題討議進捗の形勢に依つて或はテクニクの變更を見るとも觀察される。

幣原大使が

今日の極東委員會で發する第一聲は、恐らく支那問題、特に滿洲に於ける我が利權の干繫上よりする特殊位置の聲明であらうとは内外觀測者の一致する處で、我が代表は此會議に於て帝國の立脚地を明かにし、米國及び干繫諸國と共に、帝國は太平洋上の平和的商權の促進に努め、支那に於ける機會均等門戸解放と支那の獨立宗主權の擁護を計るべく

日本は滿洲

を併合し若くは保護國とする等の意を毫末も有せざる事を正解せしめ、南滿洲鐵道及び其他特種利權の干繫及び同鐵道沿線、並に大連より長春に至る各地在留民狀態等の点より我［illegible］地位承認の了解を求める事であらうが米國側が是に對して如何なる態度に出づるか。我が過剩人口處分の爲めとするシベリア發展策も亦我が全權の力説する處であらうが、是等の点に就ては帝國は飽迄主張貫徹を期して居るらしく、若し米國が我の主張を阻止せんとするが如きは即ち直接に

帝國生死の

大問題として力爭するであらう。而して英米にも是に對する了解を多少存するものゝ如きが、是等の難問題は一切秘密會議の委員會で討議されるので、今度の會議［illegible］帝國が成功すると否とは一に委員會の結果に依て斷せられるのである。

——華府、十六日

海軍委員會

加藤中將任命

軍縮會議幹部會にては今日附を以て各國代表の海軍權威より成る特別委員會を任命し、明十六日午後四時汎亞米利加館に於て第一回會議を開催すべきが、米國海軍次官ローズヱルト氏委員長となり、帝國側よりは加藤寛治中將指命されたり。各國代表は左の如し。

英國	ビーテイ大將
日本	加藤寛治中將
佛國	デボン中將
伊國	アクトン中將

——華府 十五日發

製艦廢止案

下院議員提出

イリノイズ州選出下院議員ブリテン氏は下院に於て、目下起工中又は計畫中の米國戰艦九隻巡洋艦六隻の建造及び經費支辨

中止方を海軍卿デンヴィ氏に要求する決議案を提出したるが、指示されたる戰闘艦は、コロラド、ワシントン、ウエストヴァジニア、サウスダコタ、インデアナ、モンタナ、ノースカロライナ、アイオウエー、マサチューセッにして巡洋戰闘艦はレクシントン、コンステレーション、サラトーガ、ランジャア、コンステチユーション、ユーナイテツド ステーツ 等なり。

——華府 十五日發

ヤップ問題

日米圓滿解決

信ずべき筋より聞く處に據ればヤップ島委任統治問題は日米兩國の間に於て既に圓滿なる解決点に達し、唯ヱルサイユ條約調印諸邦の正式承認を得るのみの程度にまで進捗せるものゝ如きが、其發表は干繫諸邦の承認受理後に行はるべし。

隨つてヤップ問題は華府會議に上程されざるべく、當初ヒユーズ國務卿が是を議案中に加へたるは單に委任統治の項目中に未定事項として入れたるのみにて、交渉進行の結果強いて是を附議するの意向を有せずと信ぜらる

而して兩國代表の間に於て協調せる大體の條件は米國は我の同島管理を承認し、我は米國の電線所有を是認したるものにて同島問題解決の稍や遲延せるは我の外人土地所有法と米國海電所設置に關して抵觸せる處ありしに由れるが、兩國が互に讓歩して協調点に到達せるより考察すれば、極東問題の諸懸案に於ても前途樂觀の餘地あるが如し

——華府 十六日

各國陸軍費

陸軍々費問題も亦近く軍縮會議に上り各國專門家に依つて討究されるのであるが其制限の重要部を構成する最も正確に近い各國の陸軍費負擔額並に各個人の割當額は左の如くである

米國	三、二二二	二、八九	三、四三
英國	一二、三五	一、七一	七、五五
佛國	二二、五二	一〇、二四	九、三三
伊國	六、七〇	六、三四	二、四五
日本	三、三八	二、四二	一、八九

（上表の内、上段は五國の本土人口に對する一人の負擔額にて米貨仙單位、中段は屬領を加へたる一人の負擔額、下段は総負擔額にて百万弗單位）

尚ほ五國の兵員最低の日給は米國一弗、英六十九仙、佛五仙伊四仙、日本六仙で、一日分の食費は米四十仙、英五十一仙、佛三十三仙、伊六十九仙、日本十七仙である。

三井鈴木の

商船隊活動

麥粉鐵材木輸送

沙港情報に依れば三井出張所取扱ひの麥粉、鐵、材木等約三万五千噸を輸送の爲め貨物船五隻は近々來航のはずなるが、先づ土佐丸は沙港、タコマ方面に於て小麥六千噸を積み込むべく十二月日ポ市經由沙港に來る万田山丸は七千噸の鐵、材木を輸送する豫定にて、其他十二月下旬には吾妻丸、一月初旬には岩手丸同下旬入港の寶來山丸の三隻は何れも八千噸づゝの鐵、材木を積んで歸航する豫定であると云ふが、近來此種の貨物輸送には鈴木商店もポオトランド

沿線と人口

軍縮會議と海軍委員會とで日本側では基本率として米國の六割案を七割と修正すべく提議する意向ありと傳へらるゝが、此軍備制限の一條件として英米日三國の治岸線延長と艦數の比較とをも商量される譯である。

三國の治岸線の比較は

米國	四万〇二百六十哩
英國	二万［illegible］六百三［illegible］
日本	二万千［illegible］四十八哩

で、ヒューズ案の對比率では治岸線一哩毎に米國五十、［illegible］十、日本六十一噸の割［illegible］か、同時に人口比率［illegible］も重大要件であら［illegible］三國の人口の對比は

米	一一八、八三二
英	四六九、四三二
日	七八、〇〇一

（千人單位）

で、其一方哩の人口密度は左の如くである。

米	三十一人
英	三十七人
日	二百九十九人

横濱羅府間直航

來年一月開始

東洋滊船會社では愈々横濱羅府間の直通航路を開く事となり其第一船たる銀洋丸は南米より の歸途一月初旬羅府を發しホノル、經由（桑港、ポ港へは寄らず）横濱へ向ふ事になり、次で安洋丸同じく南米よりの歸途寄港して一月下旬に發し、樂洋丸其三週間後に發する由なり。

を根據として大活動を開始したる模樣にて桑港支店中川司配人もポ市に急行して支配の任に當るはずであると云ふ。

本社東京特電「日本電報通信社發」

外米輸入税廢止

今年の米作不良なる結果外國米輸入税の廢止を法制局にて審議中なり

十六日發

米國制限案好評

國務卿の提出せる海軍制限案に對する我が輿論は一般に好評にて中外商業は十年の休憩に依りて我は十億円を節約し得べしと言ひ、時事新報は米國案は我が政府が全權に與へたる訓令の内容に近しと言ひ、東京朝日は基本艦數を十二隻に増す樣提議すべしと報せり

十四日

中西小日山有罪

滿鉄不正事件の豫審終了し、前副社長中西及び小日山は有罪と決せり

十二日

米作第二回豫想

今年米作第二回豫想は昨年より一割三分六厘減にて第一回豫想より更に六分減、即ち五千四百六十万九千石なり

同上

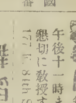
最近の定期市場

生糸	後場安、百七十六円四十錢
綿絲	ボンヨリ、二百四十六円
郵船	一錢安、百卅四円九十錢
鐘紡	二四三十錢安、三百十七円六十錢
東株	一四四十錢高、百五十一円三十錢

十四日

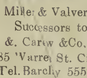
生糸	手堅く百七十六円七十錢
綿絲	不味、二百［illegible］八円［illegible］錢
郵船	不變
鐘紡	五円二十錢安、三百十七円五十錢
東株	［illegible］

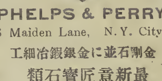
十七日











物質文明の弊甚し

個人の完成に努力し偏狹なる愛國心を捨て人道に貢獻せよ

法學博士　添田壽一氏

私は役人、銀行家、新聞記者同胞慰問使など色々な事をやつたので、奴は譯の分らぬ奴だと云はれてゐるが、何しろ何に爲りたいと己れから希望した事は無く、いつでも頼まれてるのだから色々な者に爲つたのである。現代は皆が己の爲ばかりを考へる通弊に陥つてゐる。餘りに自我に囚はれ過ぎてる。此思想に反する[illegible]笑ふが、由良之助ばかりでは

▼忠臣藏の芝居は　打てぬ。やはり久太夫の必要がある。役に由つて生くる事を考へねばならぬ。自我は物質、享樂と云ふ有形的方面に囚はれるから弊害が起る。此物質文明の弊には個人のみならず國家も是に囚はれてゐる。産業的商業的帝國主義がそれで、戰前此狀態にあつた二大强國が遂にあの大慘害を誘致したのである。而して此經濟的帝國主義が今後

▼如何に變化する　かは研究すべき問題であるが私は一昨年佛國へ行つて、戰後人心が如何に向つて居るか其歸趨を取調べたのである。此の大亂の慘害を蒙つたのであるから、定めて人心は反省するのでは無いかと思つたが、事實は一時懲りたらしい位のもので、國際聯盟の不確定が是を證明しゐる。戰亂の影響が世界の人心を善化したとは云はれない、依然として小なるものは

▼自我的國家主義　を、大なるものは經濟的帝國主義を唱へて居る。今度の華府會議も以前から計畫されたと思はれるが其導火線は日英同盟の改訂　であるらしい。過般開催された大英帝國會議に於て、各移民地の代表が列席して全英の問題に口を入れたのは今度が初めてである。是は戰爭中に努力した結果でもあるが、此會議に於て、南阿、加奈多の代表から

▼同盟改訂反對說　が出たので英國が米國に通じて、日英米を[illegible]華府會議が生れ出たのであると思はれる。其出現せる最大動機は極東並に太平洋問題にあるのは明かであるが、英國の意外に感じたのは、米國から倫敦の豫備會議を斥けられ、投票數制度を斥けられた事である。此會議の開會當日私も列席したが、國務卿の提案に對して上院議員から一般傍聽者に至るまで

▼大喝采で贊同の　意を表したのである。國内の立法部の贊同と國民の聲の後援とを得て、大きく言はゞ世界的の贊同を博してゐるのだから、此軍縮會議に對する重大なる場合に於て日本の態度の誤らざらん事を切望する。若し一歩を誤らば世界を敵とするの窮地に陥る虞がある。日本全權が如何なる態度に出づるか憂慮に堪へぬ次第である。それで澁澤子爵を連出したのは

▼國民の意志は玆　にありと叫ぶ必要があるので、自分達の進んで來たのは犧牲の精神に外ならない。單に極東問題と云ふが其内容には、日本で年に五十万から或は七八十万の人口增加に伴ふ生活難があり、生活難から來る人心の惡化より恐るべき事件が發生する。此生活難を除かないでは國家の安定は得られず現狀頗る寒心に堪へざるものがある。

▼其救濟に就ての　移民政策は種々障害が起つて困難であるから、産業政策を執る傾向となつて來た。其原料は亞細亞大陸に求めねばならぬ。卽ち極東問題は吾々の生存問題であるから、極東、太平洋問題は日本に有利なる樣に解決せられん事を希望する。歐洲諸國の蒙りたる戰爭の大なる損害より生ずる、幾多の困難から免れしむる策を講ずるのは米國と

▼小なりと雖日本　とである。是は戰禍の影響少なく餘力ある日米の天職であらう。日米干戈を交ゆると云ふが如き事は一寸あり得べからざる事の樣に思はれる。恁んな事を唱へる輩は自我的國家主義に囚はれてる輩である。支那に於て兩國の利益が衝突すると想像するのも誤りで我國は兵力を用ひずして經濟的に其天産物を利用するのであるから、日米提携して

▼支那の富源を開　拓するのに少しも差支へを生ずる事は無い私は何れの点から見ても日米干戈を交ふる樣な事は無いと思ふ日米提携して世界を救ふ位置にある、何の必要あつて干戈相見ゆる事があらう。但し我の生存と云ふものが脅やかされる場合には万止むを得ない。私は海外にある諸君を羨む。日本は重箱一杯で、枝は支へ葉は茂り人材を容れる餘地が無い。

▼最早や枯れるよ　り外道が無いと云ふ有樣であるから、一人でも出て戴く事を願ふ。出られた上は歸るべからずである。郷土に固着する偏狹な愛國心を捨てゝ、外にあつて本國を樂にする最大の愛國心を發揮して貰ひたい。就ては看板は何處迄も日本人であるから、個人的に非難されぬ樣に心がけて、個人の完成(インディヴィヂュアル　パアフェクション)を高調せよ。

▼國民教育の根本　も此個人の完成である。國内の改善と國民の自覺が無ければ國は三大强國の一つでも、同胞が排斥され、商品が排斥される顯下の狀態では仕方が無い。實に個人の向上が目下の最大急務である。私は今度觀察研究した結果を持つて歸つて、我國内を改善することに努むる考へである。先づ朝野を革正する。未だ自治制すらできぬ日本の

▼憲政は憐れなもの　である。故に在外の諸君は個人の完成を期して、個人的に團體的に母國を刺戟せんことを望む。箇人として完成するは人類として盡す事であつて、犧牲奉公の觀念を養ひ、平和人道の爲に心悴する偉大なる事である。万物歸一、ソトダリテイを基として偏狹なる念慮を去り、相助け相益し相樂しむと共に、人類發達に貢獻の犧牲的精神を養ふべきである

(文責在記者)

研究の爲め一萬四千呎の高峯までお醫者の出張

南米秘露のセロ　デ　パスコは一万四千呎の高峯で、斯る高嶺に人類が生息してるのは他に多く無い。而も此處に居る土人は年中平氣で暮してゐるが、他から此處に移住し又は働らきに行く者には何うも永住が出來ぬのみならず、無理をすれば死んで了ふと云ふ空氣の稀薄な處だが此の土人の生息が不思議であると云ふので今回カアネギ　ファンデーション、ロックフェラアインスティテュート、倫敦の愛國協會其他の後援で八人の博士や醫者が去る水曜日英國汽船サンタ　テレザに便乘して出發した。是等の専門家は先方に着き土人に就いて心臟の働き、脈膊の具合、其震動の强度、血液の要素等を親しく研究するはずになつて居る。而して一行はセロ　デ　パスコを濟したらアンデス山のチクレオと云ふ處へ遠征するさうだが、此處にも世界最高處の停車場が設けられてある斯くて一行が二月頃に歸米するときには未だ醫學界に知られなかつた新發見の事實を齎らすことであらう。

詐欺注意

小切手を惡用

近來在留同胞中銀行小切手を惡用して詐欺を働らく惡漢あり再三注意を促がし置きたるが、追々年末に迫りて失業者續出の際故殊に注意を拂ふ必要あり。最近某卸店に到り自分は大場と云ふ者なるがテキサス方面にて石油株にて數万弗を儲たるに就き紐育にて雜貨商を開業する目的なりと稱し先づ六千餘弗の仕入れをなし置き手附金として二千弗の銀行小切手を渡したる後小遣ひの必要ある故三百弗のキャッシをくれる樣との依頼ありたるも店則として取換へをなさずと斷はられ其儘立ち歸りたるも、一方右の二千弗は不渡となりて銀行より戻り來りしのみならず、邦人貢子を雇ひ入れたしとて其周旋までを依頼したるが爾後杳として消息を聞かず、大場某と稱するも果して同人なりや否やすら疑はしとの事なり。此際何れも注意あるべきは勿論同胞間を荒らし廻はる不逞漢は見當り次第其筋に引渡して制裁を受けしむるを要す。

若い婦人の足競らべ

衛生展覽會にて

グランド　セントラル　パレスに於て開會中の衛生展覽會は非常の人氣で、健康狀態や身體各部に就ての檢査やら衛生上の注意やらを與へて居るが、婦人青年會のブースでドクタア　グロス氏の審査の下に行はれて居る婦人の完全な足競べに殆んど受賞の資格ある優美な足の所有者が顯はれた。此婦人はドイル孃と云つて西百十三丁目の或る病院に看護婦として働らいて居るさうだが、彼女の四ペビーの足がドクタアの前に曝されたときには餘りに其れの無瑕さにドクタアも失笑したさうだが、彼女の話に據ると多くの女の履いて居る小いさな見掛けの善い靴や高い踵の靴は一切用ひなかつたと云ふ事である。ドクタアは直に彼女に向つて公衆への展示を勸めたが彼女は最初の約束に從つて永い押問答の末とう〳〵拒絕して了つた。其後も同孃に近い美足の所有者が顯はれたが、最も優秀なものには今日賞盃を授與する事になつて居る。

米國婦人が日本の歌集

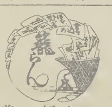
「日星帖」を發行

駐日米國大使バアネット氏夫人は先年渡日以來日本の文學に多大の趣味と造詣を持ち、屢々日本の歌を詠み、本年の新年御題に詠進して入選されて以來其造詣の深きに人を驚かしたが、曩に東宮の御渡歐に際しても詠進したる事當時の英字紙の報じたる如くである。今回是等の作物を蒐め「日星帖」と名けた歌集を發行したさうであるが、此歌集は日英両文に成れるもので、金子子爵の序文中には、外國人にして斯く日本の文藝に通じたる者は未だ前例無き事として餘程我國の自然人情風俗に染まりたるものならでは出來難く、啻に同夫人の造詣のみならず東西兩洋の至純の感情の融合は最も推稱すべき事であるとの意味を陳べて居る。

戀の原敬氏

秘書官時代の事

原敬氏がまだ秘書官であつた時代の頃華族女學校を參觀した事がある。すると容姿艶麗なる一少女が習字をして居るのを見た原さんは其堪能なるに意大に動いた。原さんが最初の愛妻、故中井櫻洲先生の愛孃は實に此一少女であつたとの事だが、このロマンスに富んだ二人の結婚が遂に破鏡の嘆を見るに至つたのは夫人が極端なヒステリであつたからだと云ふ。世に云ふ原さんが輕薄無情が祟つて此夫人を薄命にしたと云ふのは眞實で無いとは原さんの身邊を知つた人の話。



◆村に歸つて在米在郷青年の履調べをして見ると、心がけの善い者は此國に來て居らん。是をクラシファイすると、上は來ず、中は四五年で歸り、下は十四五年で歸り、下の下は永住すると云ふ事になつて居るらしい(芋八)◆某博士は『三等船客の日本人』と評價して居るが船に乘つて見ると『此處二等船客の外——』、『此處一等船客の外——』昇降固く御斷申候と書いてある。番人口の多い三等船客は狹いデッキに押し込められて一等客の犬猫の横行を默認して居るわけだ。何故『此處三等客の外犬猫の昇降固く御斷り』してくれぬのか(ジョン)◆籠欄でお馴染のお信姉さん今月から女將株に編入されて千歲に旗揚げ、相も變らず非婚主義を唱へて居るが、まだ無いのか知らん(屏風越)◆僕は此の間軍艦が來て居た時岩田旅館の親父が誠心誠意候補生以下の水兵さんを大勢招待して彼等を慰めて居たのを見て親父を冷笑して居た事を耻ちた(實見生)

尋人

石川武雄、山本直光(東京)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)櫻井用親(不明)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井關太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津藤一(靜岡)安嚴辰夫、輝(山梨)坂本德次郎(熊本)小柳森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

英米訪問團を歡迎
會議所と日本協會
團琢磨博士の軍備制限贊成
ご羅門徒氏の日米提携高唱

本日 [illegible]紐育を出發して華府、ピッツバーグ、ボストンに到る一行と華府、聖路易を經てダラアス、ヒュストン、ニューオルレアンスに到る一行との外華盛頓、デトロイトを經てボストンに到る一行あり、十二月九日迄に紐育の豫定なるが滯紐中最も重要なる歡迎會は去る十四日正午銀行倶樂部に於ける紐育州商業會議所主催の午餐會並に十五日夕七時日本協會主催の晩餐會なりき。商業會議所にては會頭キングスレー氏以外百余名出席したり、デザートコースに入れる頃キングスレー氏は起ちて

團氏 並に[illegible]會員一同を紹介し、衷心より歡迎の意を表したる後華盛頓會議の成功を祈ると共に日米實業家の協調を論じ[illegible]團琢磨博士は[illegible]軍備制限に贊同の意見を述べ「日本の實業家が軍備制限に對する態度は既に定評あり、事實に於て彼等は華府會議に對し[illegible]に要請を與へ[illegible]郎氏に[illegible]の革新に論及し[illegible]要なる[illegible]として交通機關の整備、鐵道、道路の改善、及び貨幣制度の調節が刻下の急務なるを論じたり。

日本 協會歡迎宴は近來稀有の盛會にして階下の大食堂を埋めたるが約八百名の出席者あり、邦人側よりは高峯博士[illegible]家を始め小林三井物產取締役、岡島、今村、柏木、柏、長沼、[illegible]、高田、伴野、地[illegible]、荒木、[illegible]、玉置、勝山、白江、辻村各支店長、堀越善重郎氏、添田博士、後藤大佐及び海軍監督所各將校、近藤[illegible]席に上りたり。定刻迎接室を出で進行曲に伴ひ着席、デザートコースに入るやモーガン商會重役にして日本協會副會頭なるトーマス、ラモント氏の發聲にて君が代の奏樂後　天皇陛下の萬歲を唱へ、次に團博士の發聲にて米國々歌奏樂後米國大統領の健康を祝し

司會 者ラモント氏は起ちて先づ原總理大臣追悼の辭を述べ、轉じて英米訪問團歡迎の意を表し併せて軍備制限會議に於ける國務卿ヒューズ氏の提案[illegible]實業家は[illegible]

權の聲明に對して頗る滿足せりと述べ更に千九百十四年に於て米國聯邦軍事費は一人に付二弗四十一仙の負擔なりしに拘らず千九百廿年に於ては一人に付十四弗四仙に躍進せる事實を指摘し、軍事費負擔の苛重は列國民の慘苦なりと論じ最後に日本の

眞意 を誤解し若くは曲解する輩に對し『予は日本が亞細亞に侵略的意圖あるを否認し又其東洋を自己の範圍に置かむとする計畫あるを否認し、反對に日本が吾人と提携して其使命を果すに汲々乎たり、同時に他の高壓に依る戰爭を回避しつゝあるを確認す』と論じ急霰の如き拍手裡に團博士を紹介せり。團博士は深厚なる謝辭を述べ同時に一行の使命を告げ、次に中島男爵は日本が軍事費の爲めに教育の振興、產業の發達、都市の經營等建設的方面を等閑に附し[illegible]あるを悲みて華府會議の成功を祝し、三菱銀行頭取串田萬藏氏は

簡潔 にして要を得たる短演説を試みたり。それよりゲーリー判事は起ちて高橋首相に對する日本協會の軍備制限贊成決議案を朗讀し、滿場一致を以て可決したる後三井銀行專務取締役米山梅吉氏の演説あり、日本に於ける日米協會の好意を通じ、新大使ワーレン氏、比立賓總督ウッド將軍の演説を引用して日米關係の重要なるを論じ、最後に前商務卿レッドフォールド氏の諧謔に富める巧妙なる卓上所感ありて解散せるは十一時頃なりき。

大阪商船
大陸横斷鐵道との契約關係

本月八日華州選出上院議員ジョーンス氏が上院にてシカゴミルウオーキ鐵道會社が大阪商船會社と契約の下に日本船に對し特別の優待をなすとの批難攻擊をしたるに對し同鐵道副社長エアリング氏は之を反駁して曰くジ氏の所論は事實と大に相違して居る、我會社にては何國の船舶に對しても同等の待遇を又内外船の區別なく同一の契約をなし居ることは州際通商委員が要求せる契約書が之を證す。華州上院議員は恰も我社が大商の船舶に對して[illegible]橋倉庫の使用料[illegible]除し[illegible]の特別[illegible]の下に政府船舶部の所有船に打擊を加へつゝあるかの如く批難して居るが無稽も甚しい、元來大商との契約書は一九〇八年に取換はされたものにて其契約は一九一九年を以て滿期となりしも未だ書變へずに其儘繼續されてゐる、是等の事柄は戰時鐵道が政府管理の下に經營されたれば當局は詳細に知つて居る筈である。一九〇八年大商との古き契約が滿期となりし時更に新契約を取交したのは沙港に遠洋航路の米船なき爲め大商の汽船に依り華州の外國貿易を發展せしむべく計畫したのである、我社は之が爲めに巨額の費を投じて或は棧橋を改築し或は船渠を設けた、此点に於てミルウオーキー線と大商とはピューゼットサウンド海外貿易の開祖である。然るに往年大陸横斷鐵道の獨占したる東洋貨物の一部は今やパナマ運河を經由して太西洋沿岸に輸送さるゝこととなつた、即ち吾等は自由競爭の結果太西洋の諸港に業務を奪はれたのである、曾つては沙港より東部に輸送された鐵道貨物の大部分は東洋から輸入なりしも今や其三分の二は西北部の產物である、吾等は東洋航路にある汽船が漸次太西洋に轉航するを喜ばない、と同時に華州海外貿易發達の爲めに出來る丈の方法を講せなければならぬ云々。

接伴部慰勞
河添料亭にて

練習艦隊歡迎會候補生、下士官兵接伴部にては委員長高見豐彥氏並に總務部長地主延之助氏主催の委員慰勞會を去る十二日河添料亭に催したり、海軍側より後藤監督長を始め石河中佐、古市、梶本兩機關少佐、三輪、長田兩主計少佐、杉山大尉等出席し、委員長以下總數四十余名高見委員長の挨拶に次ぎ後藤大佐、地主總務部長、大島會計、梶本少佐其他有志の卓上演說あり、宴酣なる頃交々起ちて得意の隱藝を演じ各歡を盡し散會せるは夜半なりき。因に紐育日本人會々員より醵出せる記念品寄附金額は千百卅八弗六十仙に達し記念時計提げ、接待水菓子煙草等雜費支出合計千八十一弗四十七仙、殘額手元有金五十七弗十三仙なりと。

美以教會演奏會

曩に宏壯なる會館購入を斷行して教會の發展を初め會員寄宿部其他の設備に鋭意改善の實を擧げたる日本人第一美以教會にては購入基本金三万弗の中米人側[illegible]獻金一万五千弗は獨に納收せる[illegible]日本人の手に[illegible]て寄附すべき計畫なりしを以て同教會清話會婦人部催の下に基本金補助の大音樂會を來る十二月一日（木曜）午後八時十五分より西百四丁目グレース教會々堂に於て開催することなり有志會員一同部署を分ちて諸般の準備に盡瘁中なり、當夜の番組中には堀內義重氏の組織せる洋樂三曲合奏、目夫人、大野夫人、山田氏の邦樂三曲合奏、ブルゥキンクル夫人のソプラノ獨唱、千種夫人のアルト獨唱等もある由なれば秋季演奏會としても頗る興味ある催したるべく一般の來聽援助を希望し居れり。

●**長谷川氏結婚**　宮貿易商會員長谷川卯兵衞氏は郷里より來米せる高等女子師範學校出身の松本女史と來る廿日午前十一時紐育日本人教會に於て結婚式を擧ぐる由、同日夕九時より披露會を催すと。

●**岡宮氏送別會**　來る廿五日夫人同伴歸朝の途に上るべき日本人會理事岡宮義一氏の爲め有志相謀り廿三日（水曜）夕七時より料亭都に於て開催せらるべく會費は五弗なりと。

●春田鐵次郎氏　太洋貿易會社重役、去る十五日アクキタニア號にて渡歐

●九富俊吾氏　茂木桃井組店員歸朝中の處去る十七日歸紐

●茂木喜太郎氏　茂木桃井組社長、去る十七日來紐

●道面豐信氏　味の素鈴木商店支配人、西部地方旅行中の處今週末歸紐

●辛島淺彥氏　三井物產支店員今回東京機械本部へ轉勤を命ぜられ本月廿五日紐育出發來月五日桑港よりの便船にて歸朝

●柴田保氏　醫學博士、歐洲より來紐去る十六日出發大洋丸にて歸朝

社友消息

◎在京高峯博士秘書田口一太君は曩に歸朝以來益々健在にて杖球家の巨頭たり◆林富[illegible]君はホテル事業經營の外ホアートシティ、パークなる樂天地を鶴見附近に建設せむと奔走中にて本年は渡米せず◆森村商事會社の松田恒次郎君夫人は十月廿五日女子を設け體量九百六十匁母子共に健全◆俳優中村芝鶴君は益々研究の歩を進め劇壇に於ても重用せらるゝと共に新作の執筆に余念なし◆玉井伊兵衞君は磯子園主人で納り居れど野心燃ゆるが如く硬軟兩方面に發展◆千本木正治君は三共株式會社を辭し獨立經營に移り◆甲[illegible]健一君は巣鴨に閑居して[illegible]◆[illegible]し◆赤羽[illegible]邦居士は書[illegible]◆櫛引[illegible]人君[illegible]

Published ... by the A... New York By order of the President ...

The Japanese Times

VOL. 11, No. 779, WEDNESDAY, NOVEMBER 23, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES 35 ... Ave., New York City. Telephone ... Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO. S. M... Proprietor and Publisher. Subscription Rates ... $6.00 per year, postage included. Entered as second-class matter March 31, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

支那の提議【下】

紐育新報

支那の提議第四項に顔惠慶、施肇基、顧維鈞等の全力を傾倒すべき点であつて山東省還附問題の如きも恐らく此項目の中に包含されて居ると察せらるゝのである。即ち

列國に依りて要求せらるゝ支那國若くは支那に關繫ある特殊利權、特典、免除及び委任權等は都て如何なる性質並に契約基礎を有するに拘らず既に宣明せらるべきものとす。而して曾つて宣明せられざるもの及び將來に亘る要求にして未だ宣明せざるものは無効とす。尚ほ如上の利權、特典、免除並に委任權等にして現在宣明せられ居るものと雖も其範圍、効力を決定す。若し有効なりとせば各特典の整理聯絡を保つ必要上又一般會議の定義と調節せしむる必要上夫れ〳〵吟味を遂ぐべきと

云ふのである。是は支那側の定義と解釋とに伴はねば議論の基礎が動き易い。乍併『各事項の整理聯絡』とした處は可笑らしい点がある。由來支那の[illegible]露獨佛日白其他に提供した利權、特典、免除、委任權など[illegible]一杯になる程あるので、一々證文を突き合せたら、英露と衝突し佛白と衝突し亦[illegible]衝突する[illegible]以降の國際的起請誓紙は到底數週間の華府會議に依賴して整理し盡すことは出來ぬ。甲の問題を整理しても乙との關繫を整理せねば徹底的にはならぬ性質のものがある。[illegible]な時間を空費せねばならぬ[illegible]味する[illegible]自身の制定[illegible]年中[illegible]も裁判官や辯[illegible]は勿論國民能[illegible]は甚だ不[illegible]關税の獨立の如き[illegible]制の改革は前途遼遠である。のみならず仮りに現在の關税率を一般的に高くしても、支那當局者の私腹のみ肥へるやうでは[illegible]相[illegible]ならう。之も主義としては支那の提議を肯定して置いて、適用を幾年かの後に期するの外なく亦其實現の爲めには日英米の厄介にならねばなるまい。第六項は支那が列國に與へた委任權の年限制定論であるから別に異論はあるまい。第七項は利權若くは特典賦與の明文解釋權を支那の都合克きやうすべしと主張するのであつて所謂支那式の自分免許説に過ぎぬ。第八項の局外中立國聲明の權利保留は不必要な項目であらう。第九項及び第十項の『太平洋並に極東に於ける國際的葛藤の平和的解決をなすべき規定、連續的會議の開催首唱は日英米の發言すべき處を奪取して自己の賢明振を發揮した迄のことで批評の限りでない。

要するに支那の提議は頗る廣義のものであるから先づ各項の定義と解釋を一定するに非れば靴を隔てゝ痒きを搔くの憾あるを免れぬ。吾人は局面の轉開を俟つて再議すべく茲には唯説明的に支那の主張を紹介するに止めむと欲する者であるが支那の對外政策が或は親米或は疎日等の色彩を有することは決して支那自身を利する所以の道でないことを此際警告して置くのである。

華府會議

海軍から陸軍へ
佛國首相の怪氣焔
日米支三巴戰の低氣壓を前に
比較的閑問題視されたる陸軍
制限に對する自由意志を通告

【本社特信廿一日發】華盛頓會議は其名の示すが如く軍備制限並に極東太平洋問題を完全に解決して列國の協調を支持し依りて以て平和を確保せむとするにあるも軍備制限問題は海主陸從の方針に基きまさとして日英米三國の海軍力を制限せむとし必ずしも陸軍制限の問題迄を捉へ來りて數週間内に解決するの意なかりしとは誰人も期待せざる處なり。隨て陸軍制限問題は會議の中心より稍々遠ざかり居れるも根本主義としては自ら其論議を生ぜざるべからざるのみならず佛國は此点に關し國際的情僞に通ぜずして[illegible]すれば漫然陸軍制限を主張し兼ね間敷米國に對して自家の立場を闡明し置き不意討を喰ふの愚を避けざる可らず。佛首相ブリアン氏は對内政情の永く滯米を許さゞる事情もあり、近日を以て歸佛の豫定なるが本日午前十一時を以て國務卿ヒユース氏司會の下に開催せられたる第三回本會議に於て得意の怪氣焔を吐き所謂『佛蘭西第一主義』を高調したり。ブ氏は

蓬の如き霜降髮と戰がせ

つゝ炬の如き碧眼を睜り、數葉の草稿を型ばかりに青卓子の上に置きて巴里に於けると同一の悠揚なる態度と鋭利なる語調とを以て意氣滿場を呑むの概を示し、日米支三巴となりて走馬燈に似たる外交戰を行ひつゝある華府の低氣壓を白眼視しつゝ開口先づ佛蘭西が平和を好愛する國家なるを力説し民主々義的獨[illegible]抗するに吝ならざれ共獨逸の國情は未だ決して樂觀を許さず、帝政時代の軍閥者流は好機會を把握せば何時擡頭せむも[illegible]難[illegible]にヴァルサイユに於て締結せる平和條約の精神と明文と[illegible]獨逸の爲めに蹂躙せられ居るに顧みるも亦露西亞の現狀墺匈國、波蘭、チエッコ、スロヴアキア等各隣邦の不安定なる狀態に察すれば我が陸軍の縮少、軍備の制限は容易に之を望む可らずと謂ひ、諸君の等閑に附す可らざるは物質的武裝解除の先決問題として精神的に武裝の解除を爲さゞる可らざるの事なりと喝破し

佛蘭西が何等か隱蔽せる

[illegible]謀を抱藏し、歐洲に於ける陸軍の優越權を樹立するの野心あるもの〻如く宣傳する者あるは佛人の實に心外に堪ねざる處なりとて佛國が周圍の國情に制せられて俄に陸軍々備制限を夢想し得ざるを論じ、自家の主張のみを通告して長嘯一番せるは氣槪ある快男兒に非ずむば模倣し能はざる点なりと云ふべきなり。

由來陸軍々備制限問題は列國勢力の均衡を維持する上に於て日英米の海軍制限に依る解決の如く簡單なる能はず、極東に於ては日支及び西比利亞の陸軍あり、歐洲列國並に英國の陸軍問題をも料理按排せむとするは到底一朝一夕の談に非ざるは如何に暢氣にして衒氣に富み且つ元氣潑溂、短氣一徹の米國と雖も提議を憚るの外なかるべし。茲に於てか陸軍々備制限問題は連續的に第二回、第三回の華府會議あらば格別然らざれば聊か閑問題視せらるゝは當然にして我が陸軍當局者の如き窃かに案を叩き萬歳を三唱せむ。即ち陸軍問題は特別委員會の手に附せられたる儘ビジョン、ホールに葬らるべしと觀測せられ居れり。

原案と稱すべくして定案

[illegible]つて海軍制限案を觀察するに各全權より提出せる成案ヒユース氏の提出せる原案を骨拔きとするの怖れありとて『日本は名を細目の論議に藉りて根本主義を改更せむと試みつゝあり』などゝ評せらるゝは遺憾なり。蓋し米國提出の五五三制限案はと看做す可らざるは勿論なり。我が加藤全權が『主義に於て米國案を承認す』と謂へるに對しダヴキッド、ローレンス君の如きは今更ヒユース氏の首唱する主義を修正せむとするは不都合千万にして米國々務省は斷じて斯くの如き二枚舌を弄するを許さゞる意嚮なりと力味居れり。然れ共吾が全權の立場は軍備制限の主義を承認したりと聲明せる次第にして制限の基礎的比率は原案を骨子として之を協定するに非ざれば『隔意なき意見の交換』と稱す可らず。米國々務卿の訓示演說に無條件服從を强ゆるは例の米國式なりといふべきのみ。唯同盟國たる英吉利がバルフオア卿を通じて即決快諾を與へたる關繫上、日本の立場を諒解せざる贈々者流をして嘖々批議を擅にする機會を捉へしめたると吾が全權の退嬰的言動の裡に沒頭せるが爲めに吾人の正當なる立脚地を適切に理解せしめ得ざりし結果なりといふべきなり。遮莫

非常識ならざる國務卿は

十九日バルフオア卿、加藤全權並にヒユース氏自身と鳩首熟議を遂げ米國側も日本側の主張を諒とし更にビーテイ提督、加藤寬治中將及びクーンツ提督の三人を特別委員に擧げ再議する處あらしむることとなりたるが吾が全權の主張が那邊迄容認せらるゝ乎、日本が那邊迄讓歩する乎は華府會議の成否を決すべき鍵鑰なりといふべし。何となれば若し米國側にして一般新聞論調の如く『日本が對米國の外交に無用の術數を用ゆ』てふ誤解を基礎として吾が眞意を正解し得ざれば禍根を貽すの責任は我に非ずして寧ろ彼にありとするの外合理的結論なかるべきを以てなり。乍併日本が此機會に於て米國の提議に對して國富、國情の相違地理的、歷史的關係に基く自家の立場を完全に諒解せしめ得ずこせば吾が全權は其責任の一半を負擔せざる可らず。故に飽迄此点に留意し曖昧にして不得要領なる立論、應答を避け短刀直入的に吾人の本領を示すべきなり。

米國製對支那成案
依然大綱論議の裡に彷徨す

【本社華府特信廿一日發】前週土曜日を以て開催せられたる極東並に太平洋會議に於てはバルフオア卿、加藤全權、シヤンザー氏、ヴァン、カーネベツク氏、デカートラー男爵等交々起ちて門戸開放、機會均等に贊成の意見を述べ支那に同情する点を提唱したり。吾が加藤全權は支那の內外多事なるを指摘し出來得る限り速に安定を希望すると共に內政干涉の非を論じ、日支親善は日本の傳統的政策にして終始渝らず、支那の領土を竊窺侵略の意志を有せず、飽迄門戸開放と機會均等を期待すと說き

支那に生ずる原料品を購買

して日本の産業的生命を維持するも之が爲めに特殊利權若くは特典を要求するものに非ずと述べたり。加藤全權は更に治外法權撤去問題に言及し列國と協調して公正の方法を發見せむと云ひ、日本は友邦との好誼を維持し同時に極東の平和を保障すべく毫も利己的觀念を以て華府會議に臨み居らずと說き最後に會議の目的が對極東の列國共通政策を樹立し、一定の主義を宣明するにある[illegible]なりと結びたり。支那側は勿論吾が誠意を諒とするの雅量なきも頻りに惡聲を放ちつゝあるも華盛頓の空氣は必ずしも親支偏重に非ず。一面米國側の案を提出するの用意を整へ本日の會議に於てルート全權より次の如き四大綱目を示し所謂米國製成案を公表したり。即ち(一)支那の宗主權、獨立及び領土的、行政的保全を期し(二)支那の有効にして安定せる政府の發達並に支持の爲めに完全にして支障なき援助を與へ(三)支那に於ける列國の通商、産業の機會均等主義を樹立する爲めに適當の方法を講じ(四)支那の現狀に乘じて特殊利權を獲得し、之が爲めに他の友邦の國民及び國家の利益を侵害せざるべしといふにあり。ルート氏の提案は支那の提議十個條をコンデンスしたるもの〻如きも而も依然大綱にして

幾多細目に亘る論議は不要

何等具体的の成案にあらず

元來極東の主人公顏をなせる日本より進むで適正の成案を提出すべかりし筈なるに逸を以て勞を俟つの兵法を踏襲したるが爲めに米支の蹤に追隨して善光寺詣を敢てしつゝあるの觀あり、所謂『ビーテイング、ブツシユ』は双方の不利益なるを以て早晩仮面を一擲するの機會に逢着すべく、吾人は吾が全權の健在を祈り緊褌一番せざるべからざる所以を自覺せざる能はず、無意味の恐米病に襲はれて悲觀するは愚の骨頂なれ共大勢の赴く處を理解せずして列國と協調、提携の努力を吝み、頑然として四面楚歌の聲を聽くに甘むずるは究竟國利と國威を損ずるに止まらむ。

佛蘭西驚く

【巴里特電】首相ブリアン氏が華府會議席上に於てなしたる陸軍縮少演說は頗る佛國議員等を驚駭せしめたり。佛國議會に於ては陸軍兵數を五十二万五千名に縮少する等の議案を作製せず、且つ政府に於ても斯く急激なる縮少を斷行するに何等具体的成案を作成せず、單に現在の陸軍兵役三ケ年制を十八ケ月に短縮せむとするのみの改正案を有する次第なればそれ以上の制限案に對しては議會に於て强硬なる反對をなすべしと觀測せらる＝廿一日發

本社東京特電【日本電報通信社發】

西比利撤兵實行

齊多政府代表との大連會議は依然遷延を[illegible]れるも帝國政府は該會議如何に拘らず西比利亞派遣軍中第十一師團は來月上旬に撤退し其後は更代兵を送らず第九師團のみを浦潮地方に殘留せしめ若し大連會議にして愈々成立せずば來年度も駐屯せしむべしといふ＝廿一日發

三土氏內閣翰長

大藏省勅任參事官三土忠造氏內閣書記官長に榮轉、堀切善兵衛氏後任として大藏省勅任參事官に任ぜらる＝廿一日發

津下懲役六ケ年

元實塚郵便局長津下精一外八名に係る業務橫領瀆職、文書僞造行使、詐欺、贈賄等數罪俱發の印紙橫領事件判決あり、主犯者津下精一は懲役六年に處せらる＝廿一日發

節約斷行を高調

關西銀行業者大會今日大阪に於て開會せられ高橋首相の演說を黑田銀行局長代讀したる後日本銀行總裁井上準之助氏一場の演說をなし『公私工場の整理と節約斷行』を力說し物價引下げの爲めにはアンチ、ウエーストの宣傳大に必要なりと述べたり＝十八日發

軍國主義としての亞米利加〔四〕
雜誌『ネーション』所載
ローム ジー ブラウン氏

米國の參謀本部は當初三人の將軍と四十二人の將校とにて成立し規模も大きくなかつたけれ共現在では五人の將軍と百四十五人の將校となり大統領の意見次第で增加が出來る制度となつて居る。而して其權力は非常に擴大された。即ち參謀總長は啻に陸軍に命令するのみでなく陸軍大臣の名義と權限とを自由に使用して陸軍政策を形附ける。陸軍法官部長並に各部長の任免の實權を保有するは勿論

各部局の權能

を命令する。彼の上院議員チャムバレーン氏（ヲレゴン選出議員）が『參謀本部の軍閥的專橫の增大する傾向を阻止すべき』目的を以て提出せる法案の如きも參謀本部の爲めに輕侮された。最後に千九百廿年六月を以て提出された陸軍法案も亦參謀本部の權力を制限せむと試みたるも其目的を達することが出來ず陸軍將校をして『參謀本部は其意の儘に行動しつゝあり』と謳歌せしめたのである。ベーカー氏の

陸軍卿時代は

全然參謀本部の軍閥的要素が陸軍省を支配して居た。チャムバレーン氏は亦之を攻擊したけれ共陸軍省は寧ろ命令及び法律を威嚇する樣になつた。參謀本部は最も慘酷な非人道的な軍法會議の組織と適用とを維持せむとを主張した。兵營に留まらうが戰線に居やうが孰れにせよ兵士は彼を裁判する人々の橫暴、嫉妬及び陰謀に依る野蠻な懲罰から免るゝことは出來なかつた。茲に於て軍法會議は徒らに司直の

空名を存する

に過ぎぬ。如何なる審判、辯護と雖も形式に止まることゝなつた。有罪判決の如きは偏に判官の曖昧な意志に依るの外なく屢々事件の審判前に罪名を決して居るが如きこともあつた。爲めに普通輕微な懲罰を受くるに止まるべき犯罪者を或は無期徒刑に或は死刑に處したと云ふ乱暴な事實もある。之は參謀本部の法官部長であつたクローダー將軍が主として指導的態度を執つたのである。彼は『兵營は完全に刑法を適用し得べき絶好の場所である』と傲語して陸軍々法の寬大なる改正は

軍令の權威を

傷くるものであると高唱した。此結果峻酷な刑罰を受けて極刑に處せられたものが續出した。彼のバグドールの逃走事件に關聯して軍國主義的思想が人權蹂躙、憲法蔑視の点迄侵入した例を示したのである。アンゼル前法官部長は陸軍辯護士としてバグドール事件の辯護を引き受けた。然るに同事件審查委員の一人であつたペン、ジョンソン氏はアンゼル將軍を目して非愛國者であると誣ひ、バグドールの如き者を辯護するは怪しからぬと叫んだ。

軍國主義者は

憲法に依りて與へられたる人權なるものに對しては余りに多大の注意を拂はぬのである。客年檢事總長は陸軍當局者の要求に依りて[illegible]の事件を高等法院に提出し宣戰の布告を實現する爲めに各州は軍務に服する者の犯罪を審理、裁定する權能を失つた筈であると申立たが高等法院では議會の目的は單に宣戰布告の結果なりと稱して完全に州權を破壞し極端に軍權の擴大を意味するのではないと判決した。之を要するに如上は吾人の看た軍國主義的現象である。此現象は他の關繫列國よりも濃厚であることを自覺して今次の會議に臨むべきである。（完）

難關は陸軍制限乎

佐藤劍之助

未だ海のものとも山のものとも判らないが、とにかく軍縮會議は今日までの處世界の人氣を集めて居ります。殊に十二日の第一回會議にヒューズ氏が提出した海軍制限案が、米國の誠意ある事を遺憾無く明示した故に著るく列强代表者の態度が眞劍となり建設的となつて、此樣子で進めば今回の會議は眞實に世界人類の大なる幸福を齎らす結果を生むのでは無いかと思はれるのです。

首腦戰艦の數を大々的に削

減し他國に對して攻擊を企てる事を不可能とし、たゞ自國の國防の爲にのみ海軍が保存される樣にしやうといふのが米國の提案の骨子であります。此主張に對する米國の眞劍さは、先づ自ら目下建設中の首腦艦十五隻＝六十一万八千噸＝を棄却し（此大部分は完成して既に三[illegible]二百万弗を費して居る）更に十五の舊型戰鬪艦＝廿二万七千七百四十噸＝の放棄を聲明する事に[illegible]知る事が出來ます。

米國の此犧牲に比較すると

英國のも、日本のも問題にはならない位なので、日英共に無條件で米國の提議に贊成する事になりはしないか――無論專門方面の細末な問題は別として――と多くの人は豫測して居たのです。實際十二日の正午コンティネンタル・ホールを退出する日英全權の顏に表はれた、秘し難い滿足、安心の漂ひを見た者には、[illegible]さうとしか考へ樣は無かつたのです。

日本人側の考案では英國の

[illegible]八、日の一〇隻と[illegible]餘りに英に苛酷の[illegible]れて、必然英國側から抗議が出る事と觀望して居たのです。然るに其反對に、却つて英國の大きな態度には皆驚かされた樣です。十年の製艦休止といふ永遠とし、其代りに老朽艦の代艦を新造し得る事として[illegible]の提案は誰しも首肯される合理的な議論であります。潜航艇を米國の制限以下に切り下げ[illegible]主張も要領を得て[illegible]ります。日本側が米國の[illegible]に對するろの比例の基礎を再審議に附して慾しいやうに主張して居るのは聊か意外の感があるのです。日本の主張は、米國が定めた割合の基礎が現在の海軍力にあるといふのは不公平である、現在のそれに不滿なればこそ競爭して居るのではないかと云ふにある樣です。然し事實米國の定めた割合は全然現海軍力にのみ據つたものとは思はれないのです。現に日本の力は實際に於て米國の半分以下なのです。

吾々門外漢の考へでは、己に米國の提案が全然

國防の目的にのみ海軍を制

しやうといふのである上は、些細な噸數の割合を云々して折角の提議にケチをつけないで、殊に今の割合は大變有利なのださうだから、此際思ひ切つて無條件で贊成して、さうして日本の誠意を世界に示す事に依つて人氣を買つた方が得策の樣に思はれるが、專門家はさう簡單な考へ方はしない樣です。國防といふ上から見て日本は比較的大きな海軍を有する事を許されねばならぬといふのが日本の主張であるらしいのです。

軍縮問題はとにかくこれで

思つたよりは容易に片が着いた形勢ですが、極東問題の方はなかなか樂觀を許されないものがある樣です。昨十六日の支那全權の振り出し方を見ると、腹の底力はともかくも、外觀だけは堂々と大見えを張つて、極東問題解決の基調といふを提出して居ります。誰しもお虫のよい十個條の手前勝手の主張を聞いて、殊に支那の現狀に鑑みて、それを滑稽に思はぬ者は無いでしやうが、然しヒューズ氏の態度から推斷すると、或はその施肇基の提案を其儘極東問題討議の基礎とする樣にも見えるのである。若し支那の主張通りに既得權まで一々持ち出して之を新らしい篩にかけるとなると、それこそ大騷動である。然しそんな事には先づ英國が應ずるはずは無いし、日本とて承諾する筈は無からうではありませんか

日本側も油斷が出來ぬわけ

現在の發展程度ではまだ何も確乎たる判斷はできないが、とにかく是れだけは慥からしいのです。米國としては徹頭徹尾日本の[illegible]を尊重し、[illegible]して文[illegible]に加擔して日本を壓迫するといふ樣な事は先づ無いと見て善いのと、それから英國はでき得る限り日本を應援するに定まつて居るといふ事です。元來今回の會議の動機が

極東に於て米國資本の爲に

活動の舞臺を作るといふのにあるのですから――此一点に就ては私は動かし難い實証を握つて居る――米國としては日本をいじめたり、英國に逆らつたりしないで、寧ろ三國がある形式の諒解を造つて、支那の爲にもなる樣に案を造つて會議を閉じたいと望んで居るに定つて居ると考へます。斯う考へると會議に於ける日本の立場もさう悲觀したものでは無い樣に思はれるでしやう。

最も難問題と思はれるのは陸軍の制限であります。海軍とは違つて此の方には肝腎の主人公に先づ英斷振りを示すだけの軍隊が無い。主賓格の英國も御同樣である。然らば

恐獨病に罹つて居る佛國は

一所懸命に陸軍制限に反對するに定つて居る。恁うした塲合あの專制的な日本の參謀本部を制わて陸軍制限を實行させるだけの力が會議にあるでせうか？日本の陸軍を制限させないで海軍を日英米が縮少する事は、それこそ日本の參謀本部に一層自由な侵略をアジア大陸に許す所以ではないでしやうか。此の邊に今回の會議の暗礁が潛んで居るのでは無いでしやうか？

ワシントンにて
十一月十七日の夜

米相塲趨勢 十三都市相塲

九月の東京卸賣價格は前月に比して平均指數一〇三、四を示せるが、内にて重要食料たる米は百十二パアセンに上り、重要商品七十八種中騰貴率は第十に位するが、最近農商務省の調査に據る本年一月から九月迄の玄米相塲の趨勢並に九月中の十三都市に於ける玄米並に白米相場を示せば次の如し。

一月	二七、九一	一〇六
二	二六、五五	九五
三	二五、五二	九六
四	二六、九二	一〇二
五	二六、五〇	一〇二
六	二六、六二	一〇〇
七	二七、六四	一〇四
八	二〇、八一	一一一

上表上段は一石の價、円單位、下段は前月に對する指數）石の如くにして一般物價に比し一概して騰貴率高し。次に九月中の全國十三都市に於ける玄米の御賣相場を表示す（中等品一石の價、下段の數字は東京を百としての指數なり）

横濱	三七、四〇	一〇八、一
名古屋	三五、四一	一〇二、三
神戸	三四、七二	一〇〇、三
東京	三四、六〇	一〇〇、〇
京都	三四、五五	九九、九
金澤	三三、八五	九七、八
小樽	三三、七九	九七、七
大阪	三三、四〇	九六、五
新潟	三三、〇四	九五、五
博多	三三、〇三	九五、九
仙臺	三一、〇〇	八九、六
廣島	三〇、五〇	七六、九
高知	二九、六七	六五、三
平均	三三、二三	九六、〇

次に白米は

東京	四三、四八	一〇〇、〇
横濱	四二、〇五	九六、七
大阪	四〇、三七	九二、八
京都	三九、四六	九〇、八
名古屋	三八、九八	八九、五
金澤	三七、七三	八六、八
小樽	三七、六二	八五、九
神戸	三六、五〇	八五、九
新潟	三六、二四	八三、三
高知	三五、六七	八二、〇
仙臺	三四、四七	七九、三
廣島	三二、五〇	七四、七
博多	三一、三三	七〇、四
平均	三七、四九	八六、二

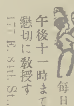
來年度豫算

華府會議大藏省隨員の許に達したる公電に據れば大正十一年度豫算閣議は十一月十日に終りたるが、政府は嚴肅なる緊縮方針を執りて次の如く決定せり。

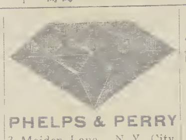
歲入經常部	十二億二千七百万円
同 臨時部	二億三千六百万円
計	十四億六千三百万円
歲出經常部	九億三千八百万円
同 臨時部	五億二千四百万円
計	十四億六千三百万円

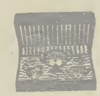












無冠の全權大使 高峯老博士の招宴

和氣正に春の如し

實業團員を主賓に――ロタス倶樂部の一夜　米人の邦語演説と――望月家永兩氏長廣舌

昨秋以來痼疾の爲

め久しく社交界を去りてノースカロライナ州に靜養しつゝあつた在紐邦人の耆宿高峯老博士は南部内科の名手ダン博士の懇切周到なる診療に依りて頃來頓に輕快を覺え精力舊に復し體量も亦加はつて來たのであるが、最近來紐した其米訪問團員中には舊知の友人及び事業干繫の實業家等も多數あるので、一行が南部に出發すべき十八日を一日繰り延べ、歡迎の盛宴をロタス倶樂部に開いた。同夜はフオシ元帥をホテル コモドーアに招待した鋼鐵業者の大宴會があつたのであれども、米人側からは駐日米國商務官で有名なジエーン アボット氏を初め、雜誌「獨立」の社長ハミルトン ホルト博士、オーガスト ベルモント氏、米國製藥界の權威ジエネラル ケミカル會社長ニコルス氏、ギユーリック博士、汎太平洋協會主事ジヨン フオード氏、米國藥學協會頭ウエッソン博士、東京聖路加病院長テユスラア博士、米國貿易會社長ジエームズ…氏外二十餘名に達した。倶樂部第六層の書室は此晩だけ

長方形の食堂

と變じ、出入口は島居を摸擬した枯淡な樹葉門を置きて生垣が續いて居る。天井と壁間とは日米の大國旗十幾流を以て裝飾してある。長方形の食卓の上には色砂子銀砂子を撒き、松島海岸の樣な箱庭式の風景を顯はし、中央に足利時代に於ける木製戰艦の模型が置いてある。徐ろに客をして島帝國の白砂青松を聯想せしむる技巧は歎賞に値する。これは都て山中商會の設計であるさうな。定刻に遲るゝ事約三十分進行曲の奏樂に誘はれて主客七十餘名肅然として夫れ〴〵設けの席に着きながら同先づ華麗の裝飾に驚く。デザアトコーズに入る迄は歡談隨處に湧き、和氣正に春の如くであつたが、主賓團琢磨君の發聲と共に米國國歌の奏樂あり、杯を擧げて大統領の万歲を高唱する。次に君が代の奏樂に依つてニコルス氏が陛下の爲に乾杯し、一同之に唱和する。此に於て

白髪童顔溫乎

として玉の如き高峯博士は立つて歡迎の辭を述べ『提灯と釣鐘』の比に滿堂を哄笑せしめ、ニコルス氏を司會者に推選する。ニコルス氏は博士に次ぎて一場の挨拶を試み、氏の指名に應じて團博士、米山三井銀行專務、串田三菱銀行頭取、中嶋久万吉男等の卓上演説があつたが何れも博士の發明的天才と日米間に於ける國際的努力とを稱揚し華府會議に對する感想を述べた。ニコルス氏が『高峯博士は在米無冠の大使である』と激賞すれば日本協會の會頭ラッセル氏も望月代議士も贊意を表した。それから家永博士の華府會議に對する希望演説あり、支那問題に關して長廣舌を揮ふと、望月小太郎氏も負けずに政治と實業との干繫を論じ立てる。熊崎總領事は落着いた態度と語調とで簡潔な演説を濟ませる。其他テユスラア博士の在日所感、ヒヤフオード氏の日本語演説があり、最後に高峰博士のベネディクションがあつて愉快に更けた秋の夜の宴を惜みつゝ會を閉ぢた。



着席同人左より二人目は團琢磨博士　次は高峯博士　ニコルス博士　中島男爵　ハミルトン ホルト氏

文庫の水難

吸取紙を使用して辛く保存

ロンドンタイムス北京通信員のモリソン博士が多大の時日を費して蒐集したる支那史蹟に關する名著即ちモリソン文庫を三井家に讓渡したる事は世人の知る處なるが、同文庫が曩にモリソン博士の手を離れて三井家に到着する間に不慮の水難に罹つた事は未だ多く世間に知られて居ない。三井よりは人を派して荷造りを終り、此珍藏書を積んだ汽船は玄海灘を無事に通過し愈々港に着いたが、災難は此後に突發したと云ふのは此大事な積荷を倉庫へ卸して一安心する隙も無く、時ならぬ海嘯の襲來する處となり水は全倉庫に侵入し文庫は一堪りも無く濡れて了つた。此の大破損に到底救濟の道も付きかねたが、それでも折角の文庫を臺無しにするのも惜しいと云ふので一策を案じ、有りつたけの吸取紙を諸方から取り寄せ、千人に餘る人手で濡れたページを一枚一枚丁寧に吸取紙の間に狹んで乾かしたので辛やく保存し得る迄に成つたと云ふ事である。

小兒施療所

東四十五丁目にて開始さる

社會救濟事業の一つとして紐育で苦心してるのは貧民の家庭に育つた不幸な小兒の教育である。是をより多く且つ成るべく滿足に遂行する一助とし東四十五丁目の百五十二番館に小兒施療所を設け去る月曜日を以て開館した。此處では貧民の小兒ばかりで無く、家も親も無い孤兒や其他凡ゆる病苦に難む者を收容して、總て無料で診察し看護し、精神的に肉體的に共に强健な少年に育て上げんと努力して居るのであると同館の主治醫コンクリン博士は語つて居る。

半世紀に亘り 地球半分を卷く迄發達した日本鐵道

日本の鐵道五十年祝典は先月東京に於て擧行され、二十五年以上の勤續者合計三千五十七名が表彰されたが、明治五年九月十二日、新曆に直すと十月十四日畏れ多くも先帝陛下の行幸を仰いで新橋横濱間の開業式を擧げて以來丁度五十年に成るのである。此五十年間に國有鐵道六千五百哩、私設鐵道二千哩、合計八千五百哩餘に達した。此外内地外に朝鮮、滿洲、臺灣、樺太等に在るものを合せると總延長實に万一千四百餘哩となり是を一直線にすると地球の半分を廻らす事が出來る。而して六千五百哩の國有鐵道は三千三百六臺の機關車と八千六十八臺の客車、五万二千二百臺の貨車とによつて一年四億五百万人の旅人と五千六百万噸の貨物とを運び、三億五千万円の收入を擧げて居るが、此仕事に携はる者は十六万人であると云ふ。

戀の勝利乎死乎

伊太利のジエネヴに双兒の娘が居る。共に標緻良しで全くの瓜二つであつた。處が二人共匈牙利の陸軍將校と戀に落ちた。將校は二人の見境ひが無く、一人だとばかり思ひ極めて居た。愈々結婚するとなつた。二人の娘は水と毒とを盛つた二つのグラスを用意した。そして抽籤で負けた方は毒盃を擧げねばならなかつた戀の慘劇が正に演ぜられんとした時、是を提案した方の娘は警察へ拘引された………。

長壽十箇條

スミス博士發表

米國公衆衛生協會の創立者スミス氏は千八百二十三年に紐育で生まれ、聽て百年目の誕生日を迎へんとしつゝあるが、其元氣ある事壯者を凌ぐの慨がある。先日公衆を前にして演説した時など其聲は隅から隅まで響き渡つたが、氏が發表した長壽法十個條なるものを次に掲げる。

一、肉を食ふ時は充分に咀嚼すべし。
二、牛乳を多量に飲むべし。嫌ひな者は尚多く飲むべし。
三、晝食後と晩餐後とに必らず十分乃至十五分間休息すべし。
四、毎夜十時間眠るべし。
五、天候の許す限り屋外を散歩すべし。
六、禁烟を勵行すべし。
七、甘い物は一切食ふべからず。
八、アルコール分、コフィ、茶等の興奮飲料を排すべし。
九、安樂椅子を避けよ。是に近づくは棺桶に近づくの第一歩と知れ。
十、而して自然に從つて生活せよ。總ての馬鹿氣た遊びをするな。

讀者のコラム

社會奉仕の精神と在紐婦人

川路生

女性が、因襲的な、從屬的な因循姑息な、舊い狹い窮屈な暗い囚はれた世界から自己を解放して、明るく廣く、自由な個人格が完全に認められて、相對の立場に於て自他が善く了解される、新らしい光明の世界へと邁進するのが現代的婦人の傾向である事は今更に繰り返す要は無い。而して此新時代の婦人の解放は兩性間の爭闘では無く、徹底的の理解の上に基礎を置く相互扶助の進展を意味する。

此點に於て私は、美以教會清話會の婦人達が、同教の會館基金補助の爲に、婦人部活動の產聲として十二月一日の夜をトして擧行される音樂演奏會の企に深い共鳴を感じ、多大の興味を以て關係諸婦人の努力を看て居るのである。

社會奉仕の精神の上に立脚する團體の活動の原動力として、特に紐育同胞の如く男子が物質的生活に沒頭すべく餘儀無くされる處に於ては、各方面に婦人の力を俟つ處が多い。

社會の爲に教會の爲に、自發的に結束して蹶起した美以教會清話會の演奏會は、新らしい婦人方の社會奉仕の精神の發露である。吾儕は同會をして期待以上の成果を收めしむる事を切望して止まぬ。



◆日本人の氣の善いのにつけ込んで近來白女が喰ひ物にしようとする者が增して來た。甚だしいのは家を借りさせ、たらふく金を搾り上げた上げくに他の日人に乘り換へるのがある。又だまされて半娼家のルームを借りてひどい目に遇つた者もある。御注意（恐女男）

華府會議
（本橋内閣と）林毅陸氏談

原首相の暗殺 は擧代の恨事として我々の最も遺憾とする所であるが今日までの經過に依ると刺客中岡某の所業は所謂若氣の至りであつて、その裏面に不祥なる陰謀があるとは信ずることが出來ない、扨てその後任問題に就ては我々は三個の期待を抱いて居た、即ち第一は西園寺公の再起で第二は野田卯太郎氏乃至高橋子の内閣組織、第三は田總督等を網羅する聯立の内閣であつたが第二の豫想即ち高橋子の就任となつた次第である、西園寺公の起たざりし理由は敢て政治的動機がある譯でもなく公の健康と從來の持論から來たのであつて他に適當の人物が實際皆無といふならば兎も角公としては今日までにも幾度となく樞密院議長の榮職を辭退したこともあるし

今更らの就任 も世間的に一寸出來兼ねる理由があつたのであると思ふ、そこで高橋子の就任であるがこれとても私達の眼から見ろなれば當然のことであつて政友會内の人望も子の手腕も首相として決して申分はない 高橋子が政友會總裁として手腕を揮ふ[illegible]ら黨内に不平分子や革命が起る樣なことは斷じてないと信じて居る、原首相が華府會議と云ふ國家の大事を前にして刺殺されたと云ふことは國家の爲め衷心より遺憾とする所であるが新首相の就任は何等華府會議に對する我が既定方針を變更せざることは中外に[illegible]ある、扨て華府會議の今日迄の經過は未だ單に原則上の問題にのみ觸れ細目に[illegible]つてはゐないのであるから[illegible]の成績は容易に[illegible]

今日迄の經過 は米國が初め各國の誠意ある協調に依り圓滿に進行しつゝあるは愉快に堪へぬ、支那は今日の極東委員會に向つて提議をした樣子であるが肝腎の原文を未だ熟讀しないので批評するを憚るが支那の提議としては極めて漠然たるものである、これは海軍案の如く米國に依りて發表されたならばその道徳的影響も甚大であるかも知らぬが支那今回の提議なるものは原則上既に各國の尊重する所であり且つこの提議も五大列强の贊同を經し上始めて議題となるのであるから未だ何とも批評は出來ないのである、元來極東に於ける我が帝國の位置は極めて積極的であり今日の會合も幾分この積極的な日本の位置を

幾分でも縮少 せやうとする關係諸國の腹もあるのであるから從つてその對抗方法も飽迄積極的に日本より堂々提議すべしと論ずる者もあるのであるが吾輩としては帝國は此際飽迄受身となり自ら藪をつゝいて蛇を出すの愚を演せず寧ろ今日迄に獲得した我が位置を傷けざる樣努力し且つこれを貫徹すれば足れりと信ずる者である云々。（文責在華府特派員）

實業團消息
ボストン方面の歡迎準備と日程

去る十九日午前十時十分特別列車に便乘して華府に赴きたる英米訪問團一行中ボストン方面に赴くべき一隊は本月二十七日夕刻着市の豫定にして翌二十八日午前歡迎委員側と朝餐を共にし、ストーン、エンド、ウエブスター商會訪問の途次稅關を一巡し、正午はボストン市長ピーター氏主催のコプレイ、プラザに於ける午餐會に臨み、午後二時半團博士の出身學校を參觀し、博士の演說あり、午後七時同地商業會議所主催の晩餐會に出席し翌二十九日午前セーラム市を經てビヴワレイ市に赴き途中セーラム市のピーボディ博物館若くはナウムキーグ紡績工場を視察しビヴワレイ市にては製靴工場を一覽して歸市、十一月三十日午前は自由行動とし午後はハーヴード大學を視察するに内定し居れりと云ふ

新進作曲家
米赤十字新樂譜

米國赤十字社第五回會員募集運動は着々其効を奏しつゝあり就中同社紐育支部音樂部委員長エス、ウォルター、クレッグス氏の新樂譜は頗る好評を博し居れるがク氏は往年獨逸に留學してヒューゴーカウン氏マックス、フキルデン氏及びマックス、レゲル氏等の門に遊びピアニスト兼作曲家として一家を爲せる人にして赤十字新樂譜はプリンストン教授のヴッンダイク博士の推稱を得たり。左の如き樂譜は日本赤十字社に於ても採用し得べき性質のものなるべしと某赤十字社員は語り居たり

紐育教會感謝祭

東五十七丁目紐育教會にては明日の感謝祭の佳節を卜し例年の如く午後二時よりサンクス、ギヴィング午餐會を同教會に於て催すに付き出席希望者は其旨申込めば大に歡迎すべし而して同夜八時より活動寫眞會を擧行し半宵の清興を同胞と頒つ計畫ある由にて多數の來會を希望し居れり

岡宮氏夫妻送別

武市紐育を中心として過去十數年に亘りて公私の爲め盡瘁せる岡宮義一氏夫妻は愈々明後廿五日午後二時ペン停車場出發歸朝の途に就く可きに依り同氏に最も親炙せる寄宿者及び友人の發企にて去る日曜夜武市黒崎旅館に於て岡田復光氏司會の下に送別會を催したるが遠隔の地より態々來會するもの等もあり五十余名の參列者あり伊勢、佐久間、岩品、中村、今村、伊藤の諸氏交々起ちて最も熱烈なる訣別の辭を述べ最後に岡宮氏の挨拶あり十二分の歡を盡くし深更に到りて散會せる由

●鈴木善太郎氏 曾て國民、東朝社會部記者たり少壯劇作家として前途に嘱望せられつゝある鈴木善太郎氏は渡歐の途次來紐華府地方に旅行中

●若口、吉岡二氏 先般歐洲より來紐後紐育教會に滯在中なりし東京商船學校若口教授は來る廿五日及び青嶋守備軍民政署鐵道部主事吉岡惠一氏は昨日當地を出發桑港經由歸朝

●片山茂氏 宇治川電氣會社技師、地下電線研究の爲め去る十九日着紐

●内田茂氏 大阪商船會社當地支店員廿四日出發深尾專務と共に南部地方旅行中

●鈴木治三郎氏 讀賣新聞記者歐洲視察を經てシカゴ號にて佛國より歸朝の途次寄紐ホテル、ペンに滯在中

（ボストン通信）

◆橋與市氏 齒科醫にして十余年間在留せるが今回夫人同伴十一月六日出發歸朝したり、同氏の後は増原氏之を襲ひたる由。因みに橋氏新住所は大阪市南區櫻川町一二六三番地なりと。

◆河西貸自働車店 十七年余ボストン地方に在住する河西氏はバタヴィヤ街七十番にて貸自働車業を經營し普く來遊邦人の便宜を謀るべしと。

The Japanese Times　VOL. 11, No. 780.　SATURDAY NOVEMBER 26, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE [illegible]
55 Sixth Ave., New York City
Telephone [illegible]
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES [illegible]
S. [illegible], President and Publisher
Subscription Rates: 5c a copy; [illegible] per year, postage included.
Entered as second-class matter March [illegible], Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

列國對米観

羅典民族に依り發見された北米大陸にアングロサクソン民族が驚くべき精力と不斷の努力を傾倒した結果天惠と地藏を[illegible]けて比較的短時日の裡に長足の進歩を遂げたのであるが是れ蓋し世界文明史上の奇蹟である殊に英領から獨立した英人系の米人を中心として蘭人系や佛人系を包擁した北米合衆國が創建されて以來歐洲から潮の如く流れて來た移民を歡迎し玉石混淆の大規模に『人間の坩堝』を實現した爲めに各國民の特異な点を自由自在に發揮し更に突飛な進化を[illegible]第一であつて、世界大戰に參加[illegible]米國[illegible][illegible]或は[illegible]而して其國及び米人の實力は識人も意識せさるを得ない處であるこ共[illegible]米人の社會[illegible]も個人的[illegible]で公正であるのは事實である[illegible]國際的[illegible]て如何[illegible]常に自國[illegible]任りて放縦[illegible]して勝手な振舞をするに慣れた[illegible]人と對手[illegible]感情[illegible]練を持つて居ないから[illegible]外貿易、外交問題[illegible]に觸す[illegible]に其地金を露はして隨分突飛且つ無謀なことを敢てするのである。[illegible]國及び米人は唯我獨尊で濟まし込む居るか最近列國の對米觀を綜合すれば概して香ばしくないことを發見する。先づモンロー主義の勢力範圍と謂はれ居る南米に如何、伯剌西爾共和國は比較的北米親善傾向を有して居るけれ共亞爾然丁の如きは排米熱は隨分熾烈であつて、『日本と戰爭して大創痍を負ふがよい』など考へて居る者も[illegible]—某實業家の[illegible]—其他智利、秘露の如き[illegible]地方の國迄も貿易關係に於て米國の傍若無人な自己本位[illegible]商賣振に對しては決して好感を持つて居らぬ。然らば英佛伊は如何と云ふに大戰の戰費を米國から借り受けた弱味があるので此際米國を敵とするの不利益千萬であるのを熟知しつゝあるから陽に『御無理御尤』の態度を維持しては居るもの〻各本國に於ける國民の對米觀は表裏相反するもののあることを看過してはならぬ。夫れは國際的巨人に對する嫉妬心もあらう。又米國の眞意を誤解するに依るともあらうが、其主因は餘り肩を聳かし、脇を張つて國際間の大道を濶歩し『鎧袖一觸』の氣分が滿々たると成金氣質を露骨に發揮するが爲めである。一部の米人は日本を東洋の獨逸であるなどと罵倒する前に色眼鏡の前に立つて自分の風貌が果して國際的紳士であるや否やを映して見ることが刻下の急務であらう

本社華府特電

存立權平等を主張

頭山滿、上泉中將等蹶起して 華府國民聯合會の決議を發表

【華府廿一日發】吾が帝國全權事務所に達したる飛電に依れば頭山滿、上泉中將、田邊安之助、加藤莊太郎、近藤達兒中西六三郎、末永一三、葛生義久、田中善立の諸氏を中心として組織せられたる華府會議有志會は華府會議國民聯合會と改稱し十一月十八日次の如き決議を爲せり。即ち

海軍制限に關する米國案の精神は之を傾聽すと雖も海軍力の比率制限は各國存立權の平等原則を[illegible]る可らず、又制限の方法に就ては[illegible]業上[illegible]に及ぼす幾多の影響を考慮し左の要件を以て之が協定をなすべし

【一】主力艦は各國共に一九二一年一月一日以後の竣工より一九二一年十二月卅一日迄に[illegible]ものを存在せしむること

【二】主力艦は一九二二年より各國共年々[illegible]隻宛を限り建造すること

皇太子裕仁親王攝政と成らせ給ふ

華盛頓帝國全權事務所着電

【廿五日午前十一時華府電話】廿五日附を以て我が全權の下に達したる外務大臣よりの公電に依れば皇太子裕仁親王殿下には皇室典範第五章第十九條及び第廿條に依り攝政とならせ給ひ大政を御親裁遊ばす事となりたる由拜聞せり

中國交通銀行取附

紙幣兌換の要求續出して支那財界は危殆に瀕し軍隊出動す

【華府廿三日發】北京よりの報道に依れば十月中旬頃より同地に於て中國交通兩銀行危殆に瀕したりとの噂さ喧傳せられし爲め兩銀行に對し紙幣兌換の要求激増したるを以て兩銀行共に同月十六日一人廿弗以上の兌換を停止し市場に於ける兩銀行の兌換券は不通となれり、右取附騷ぎは十七、十八兩日も依然繼續し當局者は或は暴動の突發すべきを慮り軍隊と警官にて兩銀行及び市中を嚴重に警戒しつゝありといふ。尚ほ同地の取附は直に天津、上海、漢口等にも影響を及ぼしたるが右各地の狀況は左の如し

天津に於ては十六日朝より取附に逢ひ兩銀行共兌換期限を發表し交通銀行は一人十弗を限り兌換を開始せるも兩銀行共に紙幣不通となり市場は恐慌を來しつゝあり

上海に於ては十八日兩銀行共取附に逢ひ平均廿万弗を兌換せり、但し兩銀行共相當準備金を有するを以て甚敷恐慌を來さず

漢口に於ては十六日兩銀行共取附に逢ひ兌換券不通となり同地の支那銀行組合は之が救濟策を講じ兩銀行の紙幣は何れの銀行及び錢莊にても交換すべき旨布告せし爲め十七日に至りて漸く人氣稍々快復し來れり

極東問題の四原則

支那側の曲解と日本の地位

【華府廿四日發】極東委員會は目下ルート案の[illegible]原則に基き其第一歩として關税問題の協議に移り分科會を組織して帝國側よりは埴原全權出席し居れり、ルート案は支那側の主張に依れば提出し未だ考量中なる支那側の原則十個條の全体を包含せず、聊か不滿の体にして殊に英國は右四原則は聯合借款及び鐵道管理をも含むと主張するに對し支那は其然らざることを主張し極東委員會の空氣は早くも不穩の狀態を呈し居れり、確聞する處に依れば我が全權は

右四原則の適用は支那の今後に最も關係深く敢て既往の問題を茲に一々四原則に對照して兎角の議論をなすべきにあらず

との保證を有力なる方面より得たるもの、如く從つて特に日本を被告の位置に置きて俎上の魚となすが如きことは万なかるべしと樂觀の空氣張り居れり、支那の施肇基氏は昨夕本社記者との會見に於て右に對し『原則四ヶ條は過去現在未來の凡てを包含するものにして支那は亦其了解の下に問題を提出すべし』と聲明せり極東委員會の取扱ふべき問題は頗る多岐多樣に分れ居れば要するに華府に於て其根本方針を定め結局條約の締結は上海乃至北京に於ける委員會の決定に俟つの外なかるべしと信ぜらる

吾が要求と制限率

米國側は未だ説明を與へず

【華府廿四日發】海軍問題は目下委員會に於て談判中に屬し何等具体的の決定を見るに至らざれど日本代表は數日來米國の提案を研究し米國の提出せし數字の基礎を攻究中なりしが如何なる算用の下に日本六割の數字出でしか判明せず、此點に關し目下米國の回答を求め居れり、我が海軍側の計算に依れば舊努級努級超努級を目下の建造計畫を基とせば英國一〇、六、米國一〇、、日本六七の數字を生じ其他艦の相違、石炭積載計算の相違等を擧げ米國側に説明を求め居る次第にして正式に[illegible]割の海軍力増加を要求せし譯に非ず

外交調査會重要會合繼續

本社東京特電（日本電報通信發）

昨廿二日外交調査會に於て重要問題を附議し大連會議を促進することに決定したるが其他の問題は審議未了の儘散會し明日更に會合の筈＝廿三日發

閣議對露交渉尚早と一決

勘察加漁業權獲得に就き莫斯科政府と交渉開始をなす件に關しては內閣會議に於て審議せる結果時期尚早なりとし當分見合すべく決定せり＝廿三日發

横濱船渠會社の職工解雇

横濱船渠會社にては曩に職工數百名を解雇せるが今回更に職工長を始め職工三百名を解雇せり＝廿三日發

加福氏大商副社長に就任

大阪商船會社株主總會に於て重役改選の結果加福力太郎氏副社長に就任し山岡順太郎氏は平取締役となれり＝廿二日發

文相辭任と小川氏後任説

文相辭中橋德五郎氏は愈々桂冠と決定したるものゝ如く後任は現國勢院總裁小川平吉氏の呼聲最も高し。而して木下謙次郎氏は鐵道省勅任參事官たるに決定せり＝二十四日發

英外相警告

【倫敦廿五日發】英國外相カアゾン卿は今日倫敦に於ける午餐會の席上一場の演説を試み最近佛蘭西の執れる外交政策に就て忌憚なき批評をなし佛政府に對して露骨なる警告を與へたり

カ卿曰く『佛國は近來所謂孤立政策を採用せんとするものゝ如きが斯の如きは單に獨逸に損害を與ふるのみならず、究極に於て佛蘭西自身の利益を保護する所以に非ず、英國の友邦なる佛國の今日あるは獨り其強大なる兵力に依り獨立せる努力に依るに非ず、而して佛國が英米其他の列強と協同する精神を沒却し華府會議に於て友邦と屢々錯誤する政策に出でたるは佛蘭西に執りて頗る遺憾のことと言はざる可らず』と佛國が近東外交方針を始め各方面に英國と背馳せる行動を難じたり、カ卿の佛攻撃は主として佛首相ブリアン氏が華府會議に於て英米案に協調せざりし點に集中せられたるものなり。

米議會閉院

【華府廿三日發】第六十七臨時議會は本日午後を以て閉院したり、上院に於ては卅九票對廿九票の差にて税率削減案を通過し更に兩院協議會の議を經、可決確定したり。而して下院々內總理モンデル氏ば盛に共和黨の功績を吹聽したるが右に對し民主黨側よりはテネッシィ州選出議員ガレット氏之に應酬して共和黨の誇揚する豫算編成案の如き、道路法の如きは夙に吾人の主張せる處に過ぎず、何等共和黨の施政を讃美すべき所以を見ざるに非ずやとて頗る痛快に敵黨の牙營を突きたり。

英愛行惱む

【ダブリン廿四日發】愛蘭問題はウルスター側飽迄頑強に其立場を固執せる爲め愈々行惱みとなり當局筋も沈默を守り何等閑展の余地なきが如く、英首相ロイド、ジョオーヂ氏は若しウルスター議會に於て全然讓歩せずとせば英國議會を解散し『英愛和解に關しウルスター議會の管理權を英國に收むる』を政綱として總選擧を行ひ民意に依りて該問題を決するに到るべしと傳へらる。

葡萄牙動搖

【マドリッド廿四日發】葡萄牙國境より達したる情報に依れば同國々內の動搖甚敷革命運動再燃の機運漸く濃厚兵乱勃發の兆歷然たるものあり、首都リスボン市にては兵員を各營舍に滯溜せしめ万一の變に備へつゝある狀態にて革命運動の裏面にはカアヴアルホ、メスクキッタ氏一派暗中飛躍をなし居れりと傳へらる。

赤黨員上告

【ボストン廿四日發】昨一九二〇年四月當市附近サウス、ブレーントリーに於てモーレル靴會社會計を射殺したりとの廉にて死刑の宣告を受けたる伊太利人赤黨員サッコ及びヴエンゼッチ兩名の極刑執行に對する抗議は第三インターナショナルの[illegible]議以來各地赤黨員の[illegible]なり遂に巴里米國大使館爆彈事件を惹起したるが當地同黨員は今日附を以て右兩人が認定法に依りて檢擧せられたる兇器搜査に錯誤ありしとの理由を以て直に極刑に處するは人權を無視したる不當裁斷法なりとて前判決を取り消し再審せむことを要求する上告手續をなしたり。

埴原氏全權

【華府廿[illegible]發】幣原[illegible]郎男は極東問題委員會の[illegible]に當り突如病床の人となり腎臟炎の徴候あり開期中到底參列し得ざる爲め外務次官埴原正直氏の全權追加の任命を見るに至れり。尚ほ米字新聞中幣原男と加藤男と意見の衝突あり、或は外交病なりと傳へたるも事實に非ず。

暗中飛躍

―悪辣極まる某國の秘密宣傳曝露

日英同盟を妨げ日米を疎隔し極東に事を構へんとする魂膽

英國政治家、外交家の一部に於て所謂親支疎日の宣傳が相當大規模の下に行はれ前國務卿ロバート、ランシング氏、前駐支公使ラインシュ氏等が支那全權顧維鈞氏と相呼應して或は巴里會議に將た華盛頓外交場裡に反日感情の煽動に努めたる經緯は八月十日發行本紙に『所謂支那の宣傳と背後の勢力』と題し叙述する處ありしが最近に到りては反日宣傳の秘密團は復又彼等一流の跳梁振りを示し華盛頓軍備制限會議各關係國代表及び有力者の間に頗る周到なる用意を以て作製せられたる小冊子を某中立國政治家の名義にて頒布し居れり、該小冊子は『華府會議に罪人視せらるゝ日本』と題し華府會議の眞目的は

英米同盟又は

英米の諒解を迫るにあらずして日本が該會議參列の招待を受けたるは日本を國際法廷に引出して極東に於ける日本の行爲を批判し國際上に於て被告として我が罪狀を裁斷せんとする意圖なりと說き、英米二國は此機會を利用して我が帝國を『東洋の普魯西亞』視して兩國間にて作製せる提案の前に日本を屈伏せしめ若し日本にして兩國の頤使に從はざる時は二ヶ年以內に日米の葛藤を見るべく其秋に於て英國は米國に加擔して共に

日本を窮地に

陷れむとするは瞭かなる處にして英國は日米の鬪爭を希望し日米の戰爭の原因を日本の華府會於ける行動に因るが如くして我に不利なる宣言をなすべしと說きて大統領ハアデング氏が提唱せる軍備制限會議は必竟日本の軍備を削減し、且つ極東問題に於ては帝國の手足を緊縛するにありて極力日本の屈從を强要し可成我に執りて無理なる條件を提出し日本を俎上の魚とし料理せんとするに外ならず。而して英國は本會議第一日に國務卿ヒユース氏が提議せる海軍縮少案の如きも

夙に諒知して

參加せりとの印象を與ふるに努め居りて飽迄日本が該會議に於て英米より疎外せられたりとの力說し居り、ハミルトン、ホルト博士の言なりとて在華府英國大使館は尠く共發表一週間以前に於て米國案の細目に亘りて知悉したり、且つ米國としても英國の承諾を前以て得置かざる限り此種の提案をなさゞることは明かなりと云々と叙し、華府會議に於ける日本の地位は下ノ關條約の後遼東還附を迫られたる

三國干渉の秋

と同樣にして兩國は太平洋に飛躍せんとする日本の前途を全然否定し去らむとして日本の海軍力を極少限度に置かんとするものなりと揣摩し居れり。右小冊子の出所に就きては明確に知るを得ざるも米國々務省邊に於ては該出所は日本に非ざる東洋某國よりと見當を附け居る模樣にて例の暗中飛躍宣傳の雄なる顧維鈞氏等も華盛頓外交界にて盛に各種の運動を試みつゝある際なれば同氏を中心とする一派の行動は頗る注目に値するものあり。或は英吉利に反對なる某國の手になれるが如くにも傳へらるゝが要は

日米の間を割

く同時に極力日英の感情を疎隔して三國間に反日の情勢を搆成して其裡に自ら利せんとするにあるは贅言を要せざる處にして或は佛紙フイガロの社說を引用して日本の孤立を說き又は英國が幾度に亘りて一朝有事の秋は日本を助けむと聲明する一面に於て凡ゆる公刊物を利用し反日感情を煽る事實を列記しノースクリフ卿の支那、マニラ演說又はエッチ ジー ウエル氏が犀利なる筆を揮つて華府會議報道記事中に日本を害ねつゝあるは英國の日本に對する異圖を最も雄辯に語るものなりと高調し居れり。

華府會議と故國論調

米國案全部承認説有力となり
日英同盟無用の傾向漸次濃厚

時事新報 潜航船の噸數を限り大型潜航船の建造を禁ずべしとのバルフォア氏の意見は頗る要を得たるものなり。蓋し新式武器制限よりするも獨逸の殘虐非道なる潜航船、航空攻擊の事實に徵するも右に關して特別協定を必要とするが故に英國の主張を保持し、更に航空及び潜航船大制限を加ふべし。

讀賣斯聞 米國海軍案は第三者の見地よりするも不公平に非ず。即ち吾人の太平洋上の防備撤廢を條件として全部に贊同す。然るに我造船率の拙劣を理由として七割を主張する者あるも是は理由無き論議なり。

東京日日 日英同盟は露獨の崩壞により今は殆んど存在の意義を失へり。[illegible]に第二次改訂以來米國に氣兼ねして漸次冷淡の度を增し、當時は寧ろ米國の氣乗を迎へて[illegible]を示し來れると共に米國も亦其存在を以て米國に對する威脅なりとするが如し。今回の會議に若し同盟廢止の提議あらば我國は强て其存續を主張すべきに非ず。

中外商業 協定の結果として各國海軍の大減額を見るは當然なり。各國が其の面軍備の縮少を[illegible]飛行機、[illegible]軍事干繫の事業增進の爲め巨額の資を投するに於ては軍備協定も水泡に歸すべし。故に各國は齊しく軍備縮少の主旨を尊重し其過剩經[illegible]精神に適合[illegible]。

大阪朝日 [illegible]國際管理の要は支那の經濟的發展にあらず。故に此際支那は常に國內の現狀と其由て來る所以とを干繫列强に了解せしめて眞に同情ある援助を仰ぐべきなり。而して列强の中には常に支那を援助して共榮の途を講ぜざるべからざる日本の存するは大なる幸福なり。

【以上二十日發】

中外商業 英米の海軍を均勢とし、我のそれを六割とせんとする事の如何なる理由に基づくかを知るに苦しむ。蓋し國防の原則は自衛的且つ相對的にして各國の軍備は均勢なるを必要とするが故に我國は米國の公平なる了解を求め七割の修正案を提出すべく同時に太平洋上(ハワイを含む)陸上防備撤廢を要求すべし。

國民新聞 日本は必ずしも英米と同等の軍備の維持を主張するにあらざるも、唯國防に無意義ならざる程度の比率を必要とする。然るに此際米國の提案に反對するは我國際的位置を害すと言ふものあるも、國防と外交政治とは全然別個のものなるが故に我國は此正當なる主張を爲すに於て何の遠慮を要せざるなり。

讀賣新聞 吾人は日米戰爭を豫期せざるが故に布哇を含む太平洋上の防備撤廢を條件として米國案を全部承認す。然れども軍縮の障害を來す極東問題を解決せずして國際爭鬪の存在依然たるに於ては太平洋協定も軍備縮少も實行は不可能なり。故に日本は先づ山東、滿洲、西比利に於ける位置を出來得る限り早く確定し、對支政策を改革して平和策を立つべし。

大阪毎日 極東問題に於て最も注意すべきは米國の提出すべしと唱へられたる石井ランシング協約と列國利益範圍廢棄の問題と是なり。即ち日本は此協約の特殊利益の要求權を過太擴張して滿蒙に於ける經濟的發展を認めしむるに努むるなるべしとは列國一致の意見にて米國の主張は實に之に逆行すと云ふべし。後者に就ては理論上何等反對すべき理由無きも、之が實行には多大の困難伴ふべきは勿論なり。即ち我の經濟的發展を妨止するは世界の平和を乱すものなればなり。フランド氏の滿蒙觀は善く極東の實際を洞察せる意見なり。

【以上廿一日】

東京朝日 支那に關する極東提案が米國より出さるべしと豫期したるに突如支那の提案を以て會議の基案と爲したるは吾人の意外とする處なり。但し之を以て支那の成功にて我が全權の失敗なりとするは早計なり。要するに支那提案の內容を審議して我の態度を決し、眞に極東平和の基礎を如何に決するかに存す。支那の提案が大體に於て認められたりとすれば次で起る租借地問題、勢力範圍、日英同盟、石井ランシング協約問題以外に治外法權、借款、鐵道等の諸問題に對して如何なる態度を以て各自具體案を解決せんとするか 最も利害干繫の深きは日英にして就中日本全權の言明には大體に於て贊成なるも第一、山東の撤兵を條件とする事、第二、滿蒙に於ける特殊利權を固執するは列强の誤解を招く恐れあり、支那全體に向つて着實に門戸開放を實現せしめ、且が爲に四國借款團を認めて極力活動せしむべく主張するを望む。要するに我が全權は遠大の見地よりして解決に努め世界の平和を確保するは其責任なり。

大阪毎日 大戰以來日英同盟に對する情況は著く變化せり。即ち問題の對手たる獨露凋落し而も米國は我に對して疑心を懷き、英國亦厄代視するに至れり。加之我國の外交亦對英對米其何れを重しとするかを顧れば、此際潔く同盟を捨て代ふるに日英米の太平洋協定を以てするを賢なりとす。日本元より米國と衝突するの意無く、日本の動かし難き希望は東洋に於ける我が地理的位置より生ずる特殊干繫と國家當然の發展を確保するにあり。故に之に對する列國の了解と承認とを求むるを必要とす。偶々米國の輿論は之に對して稍や有利なる傾向を示し來れり、吾人は今會議に於て極東の平和を目的とする日英米三國の友誼的了解成立を切望して止まず。

報知新聞 極東問題に最も深き干繫を有するものは日支米の三國なり。從つて此問題を解決の鍵を握るものは此三國なり。唯世界の一大勢力たる米國は同時に極東の勢力にして其態度も亦重視すべし。近時漸く米國識者間に日本の對外經濟的發展の必然性を認め滿蒙を以て其緩衝地帶たらしむべしとするの説あるも、支那の門戸開放機會均等主義に基づく列國勢力の撤廢には日本の實狀を無視して其發展を阻害するものなり。吾人は此点に就て米國に甚深の考慮を望む。

【以上廿二日】

十月の物價
平均三分下る

米國勞働省の十九日附の發表に據れば、十月中に於ける米國物價卸賣相場は九月に比して約一割の下落を示して居る。是は主として小麥其他の穀類、建築材料、被服類、燃料、家具等であつて七月以來初めての安値である。而して食料品四十三種中二十八種の小賣相場は指數表の上で平均三分方下落し、諸一割三分、麵麭、大豆其他の普通食料品は一分の下落を示して居る。

賃銀增加す

東京商業會議所の調査に據れば、九月中市內職工の賃金四十七種中變動の無いもの二十七、增加せるもの十六、減少せるもの四種で、平均指數は前月に比すれば一〇三、七で、三、七の騰貴、前年の同月に比すれば一〇四、八で四、八の騰貴である。現下日本の財界は未だ回復の途に向つたとは言ひ能はざるに斯くも賃金の昇騰したるは奇異であるが、こは賃金の安い未熟勞働者が多く解雇されて賃金の高い優等職工のみ殘るやうに成つた結果と思はれる。尚ほ詳しくは次表の如くである。

增加したもの
綿糸紡績女工　機織女工　莫大小編職工　旋盤仕上工　鍛冶工　洋灰製造工　製藥工　醬油釀造工　製鋼工　左官　煉瓦積　靴工　日雇人夫

變動せぬもの
製絲女工　絹撚絲女工　木型工　鑄造工　陶器轆轤工　硝子吹　製瓦工　洋紙工　漆器工　燐寸製造工　搾油工　清酒釀造工　製粉(小麥)工　菓子屋職人　罐詰職工　材木工　製本工　活版植字工　太工　石工　ペンキ塗　疊工　指物工　下駄屋職人　漁夫　女中

減小したもの
煉瓦製造工　精糖工　瓦葺　仲仕

會社新設資本

九月中の銀行會社計畫資本總計は新設一億二千五十四万圓、擴張六千二十五万圓(內社債及借入金二千七百四十三万圓)で合計一億九千七十九万圓、前月よりは九千五百十三万圓多い。一月以來の累計は新設十億五千百二万圓、擴張六億千九百六十万圓、合計十六億七千六十二万圓、前年同期間に比べて三十億四千六百四十三万圓の激しい減じ方である。

檜舞臺の立役者 腹藝巧者な加藤男

と評判の良い德川家達公

華盛頓會議に集つた內外新聞記者團の中で、會議の議題が議題だけに、最も人氣を博して居るのは、何と云つても全權加藤友三郎大將と德川家達公とである。加藤男は自ら『俺は新聞記者は嫌ひぢや』と聲明して居る程それ程新聞記者を毛嫌ふが、郷に入ればの諺に洩れず、或る日『俺は實際新聞記者は嫌ひぢや、然し國家の運命に懸る樣な今日の場合ぢやから

毛嫌ひも出來ぬ。

俺もそこは折れて、君達の聞きたい事には何でも答へる。然しぢや、發表すべきものとすべからざるものとの區別は劃然とさせてくれなくちや困る。若し此禁戒を破る樣な者があつたが最後、俺は大砲を持つて來てもはなさんぞ。それて無い限り俺は何んでも話す。何なそんなに一ノ〜するのぢや、俺は口では懲う言つて居るがノー、やはり新聞記者は嫌ひぢや』と腹の底を打ち明けた事がある。然し英字新聞記者に對する態度はなかなか鮮やかなもので、滅多に見る事の出來ない微笑が始終唇に浮いて、あの細い目が益々細く、それこそ蠟燭の火の消えさうな工合ひ、その目とあの特色のある頬骨とが却つて記者連中は元より、殊にも漫畫記者連の好評を得、大將があの徹底した明斷な語で、ヒューズ、ブリアン、バルフオアといふ豪傑連に伍して第二回總會の節

日本の態度を聲明し

たことは、米國人間には元より外交界で評判になつて居る。記者團と會見の際も、七八十名の內外新聞記者に圍まれて、チョコンと所在無さそうに兩手をポケツトに押し込み、禪の頂点にでも達したかの樣に、時々眼を閉ぢたり開いたりして、矢の樣に降る質問を聞いて居るが、市橋教授の通譯でそれを聞き取るや否や、極めて卒直に、さうして大膽に、イエスと言ひ、ノーと答へる。その明快さは米國人に言はせると『やはりセーラアに無くちやならないカラクタがある』のださうである。年の所爲か、戰功を語る證左か、大將の右の耳は頗る遠く、時々は手を耳に當てる。從つて氣に入らない質問は殊更に聞ね無いで流されて了ふ。海軍問題で米國の前海軍卿のダニエルス氏が一種の理想を懷いて居た事を同氏の秘書で今は新聞記者をして居るブリトン君と三人で語り合つた事があるが、其後で大將は『全體君達は理想々々と言ふが

理想とは何んぢや。

俺の耳なんかそんな話は左から這入つたら右へ拔けて消ねて了ふよ』。それ程都合善く出來上つた耳である。此調子でゆくと善い意味に解釋して支那の下劣な虛鳴は聞ねない場合もあるであらうが、惡くすると日本は元より世界の輿論が聞ねない場合が無いとも限らない。『然しぢや、海軍問題で君達は何か心配してる樣ぢやが、海軍の事を政治化した場合はともかく、專門家と專門家とが話せば直ぐ濟む話で、俺は日本の要求は貫徹すると判斷して居るのぢや。判斷ちやよ。間違つちやいかんよ』と話がここまで運んで來ると大將の唇は段々固くなつて耳が聞ねなくなる。それから先は腹藝の段取りとなるのである。耳と云へば德川公も少々遠いらしい。時々大將と同じ樣に

耳に手を當て

て相手の話を聞く。然しさすがに正直で『私は嘘は申しませんよ。然し是は是れ〜ですが、是れこれは私として喋べることは出來ません。餘り喋べると叱られますからね』と、大將の遠耳より此方が性質が善い。更に大將が鶴の樣な瘦軀て、其細い眼の底に鋭い光があるのに對して、德川公は滿々と太り、圓い目には温かい人懷きのする光があるのも面白い對照である。『加藤大將の漫畫になる材料は其頬骨と眼とにあるが、德川公のは額全體に興味がある。その眼、其下膨れの頬、唇、額、そこここに動く線が實に面白い』とは全權が記者團をホテルショーハムに招待した折スケッチに來た紐育ウアールド紙のカアツーン記者フリツヒ氏が頻りに讚美した顔である。從つて『プリンストクガワ』の聲名は華府の婦人界にも評判で、殊に此の間華府社交界の婦人の主催になる赤十字社大會に臨席して演說した事は非常な好感を以て迎へられ、大統領の大晩餐會でも握手の雨に遇つた形であつたとは嬉しい話では無いか。

十六日　華府特派員稿

排日新聞の奇論

排日で有名な紐育アメリカン紙は例の流ノ論法で海軍縮少協定案を揶揄して居る。曰く『日本が新造戰艦陸奥を廢艦にするのを惜むのは、丁度貧乏人の子が珍らしく持つた人形を惜むやうなものだ。金持の娘は色々な變つたドールを澤山持つて居るから、一つや二つの人形に未練は無いが貧乏娘の日本が初めて得た人形（陸奥）をまだ一度も遊ばないうちに捨てゝ終ふのはさぞ悔しからう。一隻位は餘計に持たしてやつても宜からうでは無いか』と。流石に金持のハアストを社長に戴くだけあつて大したものだ

大使館へ保護願ひ 日探の嫌疑で送還

された熊本縣人大石万人

元當地日本運動倶樂部の會員で柔道家として地方巡業などをしてゐた熊本縣玉名郡長洲荒神町伊左衛門の長男大石万人（卅八）が紐育總領事の依賴で川崎汽船スコットランド丸で送還され十月廿五日橫濱水上警察署へ引渡された事件があつた。是について大石は語る『私は明治卅八年農業をする目的で布哇へ行き、更に桑港に渡り、過去八年間農業の傍らボクシングとレスリングとを修め米國人と諸方を興行して步いた。紐育へは三年前に來たが、何故か當地の官憲は私に日探の嫌疑をかけて私の行動を一切監視し、或時は私の興行を禁じなどして生活の妨害を試み色々壓迫を加へた。餘り其やり方が甚だしいから私自ら今年の三月警察署へ乗り込んで詰問したら、何の理由とも言はれず、私は監禁されて居たが、其中に日本總領事館から送還狀が出されたのであつた。船員中には米國の官憲に買收されて私を毒殺しやうとする者のある形跡があつたので、乘船後一週間程は食事をしなかつた』。又是に就いて當地の總領事館では『大石万人は在米大使館の依賴で前記の瀛船へ載せて送還したのだが、別段送還命令と云つて發したのでは無い。同人は今春中再三大使館へ出頭して生活の保護を願ふので大使館は同人を獨立生活不可能で且つ精神上に多少の異狀ある者と認め、そこで機官を計つて送還した譯なのである』。一方に又橫濱水上警察署では同人の聽取書を調製した上精神上に何等の異狀無き事を認めて直ちに放還した。同人はこれから舊師嘉納治五　氏に會つて委細の事情を語り、氏の助力を得て官憲の無狀の處置に對し、報復を求めて居ると。近頃妙な事件である。

黒い着物が流行る

何故婦人はこれを好むか それは綺麗に見せるため

冬の鈍重

な厭やな感じのする市街を注意して居りますと、流行を趁ふに餘念の無い婦人の多くは必らず黒いドレスを着て居るのに氣が着くでせう。米國の婦人はそれは〳〵着物の色に注意して居ります。黒はブロンドや黒髪の色に調和するばかりで無く、殆んど總ての髪の色にくつきり合ふからなのであります。

黒を撰擇

する理由は以上の外婦人の寶玉類を最も華やかに見せるのも其一つであります。高いお金を拂つた裝飾品を、倍かけて人に見せたいのは無理もありますまい。例へはブロンドの髪の美くしい婦人が居るとします。彼女は必らず黒色のドレスを纏ふた事に依つて彼女の容姿は一層美くしく

髪は際立

つて艶を增すことを知つて居るでせう。若しも此婦人の丈が低くかつたら彼女は姿の美を增すばかりで無く、彼女のいつも願つて居る希望が實現されます。若し彼女の希望が丈を高　見せたいとするにあつたならば……。婦人の丈が高かつた場合は、細くくつきりとして其姿は人を

誘惑する

に充分であり、是を見た者は動悸の高まるのを感ずる位でせう。黒い髪の持主の場合に於ても、其婦人が蒼白い皮膚であらば特別の注意を要しますけれども、それ以外の婦人ならば黒のドレスを着た事に由て、どれ位眼が大きく見ねて輝やき、生々とした面もちになるでせう。普通言ふ處の

目の色と

衣裳の色とを一致させる事は必ずしも悧巧な方法とは云へません。例を引けばグレーの色をした目の持主がグレーの衣裳を着けたとしたら何うでせうか？見られたものではありますまい。其にひき換へ黒のドレスであるとすれば彼女の眼は潤ほひ光り、見違へる樣に若く見ねて來ます。

この理由

からして經驗に富んだ巴里の意匠家は、黒色は別として眼の色に由つて衣裳の色を定めやうとした是れ迄の習慣は全く誤りであつたと申して居ります。黒い瞳の持主は幸であります。是等の婦人は成るべく黒のファー、黒のヱルベット、黒のレースをお撰りになれば、似合ひますこと請合ひです。しかし

編んだ網

の黒いものは、糸や其他の何で造つた物でも一切顔に掛けてはいけません。斯る誤魔化し的のものはブロンドの婦人に讓つて了ふ事です。男子の多くは婦人の黒い衣裳を讚美します。勿論婦人達はそれを御存じです。或は秘密にして居るかも知れません。男子同志がどんな事を言ひ合ふて居た處で……

英靈の身許

ウエジヤで調る

フランダアの荒野に斃れた無名兵士の遺骸は祖國を護る英靈の象徴として各國で手厚く追悼されたが、最近巴里では是等の英靈が何處の誰であつたかを調べるのに神秘的に靈交術や、前年米國に流行したウイジアボオドで亡魂を幽冥の底から起たせ本人に直接其身許を語らせる事がはやり出した。現に先日佛國のアンノーン　ボイルー　として祭られた英靈もウイジアボオドで其名から戰死當時の光景まで細々と語つたのが陸軍の記錄と符合してると傳へられ、而も別々のウイジアの告げる處が亦一致してると云ふことだ。

命のかけら

詩　憲



華やかなロシアダンスの群にゐし夢見てさめし秋の朝あけ。

□

若しやもし夢の中なる若女に會ひはせずやと秋の日をゆく

□

憎みてし町に殘せしいと淡き戀など憶ふ秋の宵かな。

一九二一、一一、一八

尋人

石川武雄、藤永久太（山口）川崎孫太郎（沖繩）松井義平藤田定助（山口）白井玉藏（大阪）藤原勘藏原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右エ門（福島）國原恂一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）猪木麟三右衞門（岡山）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、森玄（新潟）岩崎虎三郎（高知）阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジョセフ村田（死亡）の知人丹野養之助（宮城）岩本金藏（和歌山）山田重太郎（大分）齊藤吉秀（北海道）中村正義（鹿兒嶋）德原猪三郎（山口）

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

南米は將來甚だ有望なり

亞爾然丁に於ける＝在留邦人の漸的發展
農園の經營と邦人＝組織的大投資が必要

正金取締役 一宮鈴太郎氏談

本年 初夏南米亞爾然丁、伯剌西爾に渡り、九月英國を經由して夫人と共に獨佛瑞白伊の歐洲列國を觀光視察して歸紐せる正金銀行取締役一宮鈴太郎氏は往訪の記者に對して南米事情並に歐洲殊に獨逸の國情に就きて頗る精細なる談話を試みたるが、左に南米事情の一斑を紹介して讀者の參考に資せむとす。因に同氏は嚴父不例の飛電を獲たるを以て華盛頓に急行せる後不日出發單獨歸朝するに至るべきかと傳へらる。

南米 の事情は從來充分に江湖に傳へられ居らず隨て邦人は南米の實情を理解せざりしが今回の一遊に依り百聞の一見に若かざるを痛感せり。南米は其經濟組織の如きも未だ充實せざる憾あり朝に資を投ずれば夕に利を收め、今日勞を費せば明日報を得るてふ北米の天地とは大に趣を異にし居れども耕農牧畜製糖の如き徐々に發展成功する事業は將來甚だ有望にして邦人の好適地なりと謂ふべし

亞爾 然丁に於ける全人口は約七百万にして右の中二百万は首府ブエノサイレス市に蒐り[illegible]る狀態[illegible]一流の購買[illegible]の區域には邦人の經營に繫[illegible]十余あり、歐洲風[illegible]カノエーなるが邦人、伊太利人等を使用して何れも好成績[illegible]方面より來往せる杉原某氏の如きは[illegible]の鐵工[illegible]

牛耳 [illegible]して着々好成績を收めつゝあり伯剌西爾國サンパウロ州に於ては幾十の同胞農業に從事し居れるが、伯國は亞爾然丁の平原地と異り洋上より望めば宛然鐵の齒の如く起伏突兀たる山脈の高原地帶なるを以て鐵道の敷設、交通機關の設備等に不便尠からず農作は自給自足其剩れるを市場に提供するの狀態に在り。然れ共大規模の投資を試み鐵道の

改修 工事を始め道路の貫通、電話其他の交通機關の整備病院、學校の建設等を行ひて玆にセトルメントを作らば蓋し絶[illegible]の殖民地となるべし[illegible]

理事例會

一般會務報告 岡宮氏に謝意

紐育日本人會にては去る二十日午後八時同會々館に於て理事例會を開きたるに地主副會長を始め大島、重田、草信、香西、藤森、鴨井、原田、河添、小阪、廣瀨、須藤、加藤、水谷、家阪、小栗、妻沼の各理事出席、午後八時半地主副會長議長席に着き角田書記長の指名点呼、前會記錄の朗讀あり、夫れより會務報告に移り、米國赤十字社第五回會員募集の件、其他十餘件に亘る會務の報告を了し、會計缺席の爲め單に報告書を回覽するに止め、次で理事岡宮義一氏歸朝辭任の報告ありて承認右補缺選擧は次回に之を讓りたり。尚ほ舟遊會々計報告に百七十一弗八十仙の不足額あり支出豫定額五百弗の中より支辨するに決し、次に高見、大島、香西、水谷四氏より、岡宮義一氏に對する勤勞功績表彰の提案あり、水谷氏提案の趣意を說明し岡宮氏の日會に對する熱心なる功績を表彰する意味に依り理事會の決議を以て謝意を表し且つ紀念品を贈呈せしと發議せるも滿場一致之を可決し、謝意の決議文案、物品購入等を水谷理事に一任す[illegible]散會せるは午後九時[illegible]十分なりき

岡宮氏別宴 紀念銀盃贈呈

既報の如く岡宮義一氏送別會は去る二十三日水曜午後八時より都亭に於て開催したるが過去十數年公私に奔走せる同氏の事とて各方面よりの出席五十餘名に達し頗る盛會を極めたり。定刻水谷氏は司會者として一場の挨拶を陳べ、地主日會副會長は同會を代表して、岡宮氏が同會に終始渝らざる努力を以て社會奉仕の實を擧げたる勤勞功績を表彰する紀念銀盃を送りて紀念撮影をなしたる後、副會長高見豐彦氏起ちて、『岡宮氏が淪落沈頽せる在米生活の中より覺醒して公人私人として自己改造、社會奉仕を體現して、當初渡米の目的を最も有意義に具体化したる事實を語りて同氏を送り、日米社員香西次郎氏は牛窪第二郎氏よりの手書を朗讀して別辭となしたるを初め、佐藤、鴨井、大島、高田、柳井、松井、黑崎、吉田、角田日幹等交々起ちて或は團体を代表し或は個人として熱烈なる送別の辭を述べたる後岡宮氏の卒直なる答辭あり最後に地主氏の發聲にて萬歲を三唱し和氣靄々の裡に十一時散會せり

【華府特信】

實業團招宴 來會者百余名

滯在中なりし我が實業團は大統領を始めとし商務卿、船舶局、聯邦正貨準備局其他各方面の官廳を訪問して種々質問討議に忙しき三日を送り一先づ團體行動を當地にて解散渡歐前紐育にて再會の筈なるが廿二日同團はホテル、ショーハムに各新聞記者代議士團等を招待し午餐會を催したり、即ちデザートコースに入るや

團琢磨氏 同を代表して實業團の視察目的を述べて祝杯を擧ぐれば新聞記者側を代表して小松綠氏（中外商業）謝辭を述べ軍備縮少後の國際的活躍は一に諸君の双肩にありと激勵し代議士望月小太郎氏も亦同樣の意味にて實業團の渡米が頗る時機に適せる所以を說き今後實業家が覺醒して日本の政治を實業化し平和的活動に導くべき原動力たらんことを希望し滯華中の

添田博士 もこの說に贊同し特に日本の工業力樹立を唱導して實業團の發奮を促し午後三時三十分散會、來會者無慮百余名を算し盛況を極めたり

出淵氏主催 記者團と懇親

華府會議帝國全權の新聞記者掛なる前駐獨大使館附參事出淵勝次郎氏は去る廿日邦人新聞記者團を料亭相生に招待晩餐會を催したるが席上氏は新聞記者團が協力一致以て全權の使命に後援を與ふる樣希望し記者團を代表して佐藤萬朝記者謝辭を述べ望月小太郎氏亦起ちて例の長廣舌を揮ひ橫田法制局長官は會議開催以來記者團の活動を感謝すると共に今後の後援を希望、それより出席者の自已紹介に移り林發陸博士、總領事高尾亨氏等の興味ある座談ありて散會せり

德川公爵の招待

全權德川家達公は廿三日佛國首相ブリアーン氏、大使ジャセラーン氏等の一行をラーシャーナルに招待午餐會を催し加藤全權も陪賓として出席せり

田財務官の招待

大藏省代表の田財務官は來華中の實業團と全權をホテル、シヨーハムに廿二日招待晩餐會を催し席上加藤全權は會議に關し一場の演說をなしたり

矢島女史招待會

德川公は火曜日出發せし矢島楫子女史の爲め土曜日ラーシャナルにて招待會を催したるが來會者は米人約百卅名に達し德川公の紹介演說、矢島女史の謝辭あり、前國務卿ランシング氏夫妻も來會せり

教役者團の訪問

親日家ギユリツク博士等の米國基督教會同盟は去る十九日德川公を大使館に訪問し同盟ノ事業と軍縮に關する抱負を述べ同會書計マクフアーデン氏、前國務卿ブライアン氏等德川公の歡迎と努力を希望し德川公亦世界平和の爲め盡力すべき旨を述べ一同滿足して更らに支那公使を訪問せり（華府特派員發）

●相澤氏夫妻送別會 山梨倶樂部會員相澤氏は今廿六日當地發夫人同伴歸朝せるが同會員は去木曜夜同倶樂部に於て盛大なる送別の莚を張れる由

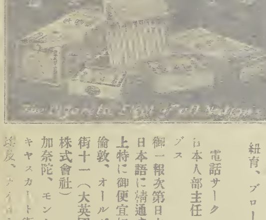
●サンガー夫人渡日 產兒制限の急先鋒にして著述家なる同夫人は雜誌『改造』の招聘に應じ來春三月頃渡日る筈

●一宮鈴太郎氏夫妻 歐洲漫遊中の正金取締役、夫人操子同伴一昨日歸紐ウエスト●エンドの邸に入る

日曜說教

▼第一美以教會 神のデモクラシイ 加藤牧師

▼紐育日本人教會 題未定 今村牧師 禮拜後、今村牧師の送別會





The Japanese Times
VOL. 11, No. 781, WEDNESDAY, NOVEMBER 30, 1921

紐育新報

THE JAPANESE TIMES ... Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO. ... Subscription Rates ... Entered as second class matter March ... 1919, Post Office, New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

米國の提議 國際協會設立

紐育新報

軍備制限及び太平洋、極東問題協議會を召集せ米國大統領ハアデング氏が議會に來僅に二週間にして是等諸問題の原則に對する意を表明せし參加九ヶ國の代表に對して、新國際協會設立 [illegible] …唯々 [illegible] …否や [illegible] 余地のあるを信ずる。

…に就ては佛蘭西が確實なる武力的保證を協會より得ざる限り賛同すべきにない、併し乍ら若しも武力干渉さいふ責務を米國に課するならば、斯る手段は米國特に共和黨の標榜する孤立政策との衝突を免れ得ぬ。斯く觀察するならばハアデング氏の國際協會設なるものは時期尙早と斷ずるの外はないのである、而かも米國をして何等かの國際的融合に參加せしむるの必要は世界の要求であるとに顧みるならば、華府會議に參加しつゝある諸國代表は此際須らく自己の感情と利害を犧牲としてハアデング氏を後援すべきである。

攝政御親任と日本
一般國民は國情の安定と國利の增進を期待し感激無量

【本社東京特電】今秋擧行さる陸軍大演習に　聖上陛下御名代として統監の任に當り給へる皇太子裕仁親王殿下には豫てより大演習後 [illegible] 御親任あらせらるべしと拜察し居たるが果然昨廿五日 [illegible] 本日二重橋外に於て國民に [illegible] 大綱に則り外は [illegible] 國民 [illegible] 增進を希ふ [illegible] 一同 [illegible] 廿八日發

【聯合通信社特電】天皇陛下には昨廿四日を以て皇太子殿下並に牧野宮內大臣　高橋首相以下閣員一同の副署を有する左の意味の大詔を煥發せられたり。曰く『朕は疾患の爲めに親敷國務を親るに堪へざるを遺憾とし玆に皇族會議及び樞密院會議の諮詢を經て皇太子裕仁親王を攝政に任ず。』右と同時に宮內省より　聖上陛下の御病狀は重態にあらせられざれ共未だ輕快の御模樣なくと發表し、池邊侍醫の謹話に依れば十月以降大差あらせられず、御病症は會話に御不自由なる神經衰弱症にあらるれど近き將來に杞憂し奉るべき性質に非ず、階段の御昇降には御困難なるも御食慾は著敷減退せられずといふ。尙ほ兩陛下には冬期中葉山離宮に御避寒あらせらるべしと拜聞す＝廿五日發

國民の信望殿下に蝟集し奉る

【聯合通信社特電】攝政殿下御親任に關し帝都に於ける輿論は　聖上陛下の御病容に鑑み最も機宜に適したる論理的事象なりと、攝政殿下は事實上の元首たるべしと信ぜられつゝあり皇太子殿下の御德望は歐洲見學より御歸朝以來一層敦厚の度を加へ納ひ親敷國民と接觸し、殿下の大演習御統監振りは明治大帝に髣髴たりとて特に國民の信望を博し給へり。聖上陛下の御病容依然として御不良なる爲め國民は非常に痛心し居たるが攝政殿下の御親任は國民の大に休神せる處にして最近の歐洲御見學以前に御治定せしれ居たりと或方面にては信じ居れり。而して珍田捨己伯は新に太傅に任せられたるは當然の徑路なりとせられ、國民は雀躍して殿下の御親任を祝し奉れり＝廿七日發

華府會議
軍人の觀察違ひ
日本の期待裏切らる
米國の提議主張意外に强硬にして五五三案固持の形勢

【本社華府特電】米國々務卿ヒユース氏の投じたる海軍々備制限案の爆彈は時世界の耳目を聳動したるも日英米の均衡維持問題及び佛蘭西の首腦艦隊並に潛水艇に關する新提議等輩出し [illegible] 細目に亘れる銳利なる質問に逢ひたる結果折角の爆彈も米人の手前味噌程の効果なかりしものゝ如しと觀測せる者あり。就中 [illegible] 米國の [illegible] を批判する [illegible] …は日本の主張なる [illegible] 十 [illegible] に [illegible] 禮讓を [illegible] 視するは [illegible] 作法 [illegible]

日英の同盟
條約の運命と英首相の渡米

【本社華府特信】日英同盟條約が米國に於て不評判なるは夙に誰人も首肯し得る處にして最近ノースクリフ卿の北京に於ける反對論、倫敦タイムス丰筆ステツド氏の同說發表あり、英國勞働黨系新聞も盛に日英同盟の有害無益を主張し、該條約の運命は風前の燈火の如しと觀測する者多く、華府會議の問題に上るべしといふ者あり。然れ共正式に會議の議題たるべき性質の問題に非ざるは勿論にして如何に [illegible] 禮讓を [illegible] 作法 …の一派と雖も海軍々備制限案の如く堂々たる看板なきを以て唯暗流の急駛するあるのみなれど英首相ロイド、ジヨオーヂ氏が若し十二月初旬を以て渡米するとせば、米國の對歐國債抹殺問題等に關聯し再燃せざるを保せず。支那側委員は例の輕跳浮華なる言議を弄して日英同盟反對論を鼓吹し居れるが近來彼等背後の勢力が華府外交界の信用を失墜したる結果萎靡として振はざるの狀勢にあり＝廿八日發

伊軍の專横
山海關新事件

【本社東京特電】支那山海關に駐屯する伊太利軍隊は大砲、小銃、彈薬其他備附の武器を直隸督軍に賣却せり。右は五ヶ國の協定を無視したる行動なりとて北京外交團の一問題となり或は該事件は華府會議に提出せらるべきかと傳へらる＝廿九日發

基礎甚だ薄弱なるを以て
聊觀察の標的を逸したる

[illegible] 程度に於ては米の協定案を得べしと輕信し居れるが、當初吾全權加藤友三郎男は列強主義に於て米國の提議に贊意を表したれ共專門家の意見として『九、五、三』案の特別委員會に於て米國の說明を聽くと共に吾が立場を說明せば双互に諒解を得ると容易なるべく、聽て專門家の意見は國務卿の提議を動かすに至るべしと思惟せるに似たり。加藤男は一介の武弁に非ず、軍政家として將た經世家として夙に其識見と膽氣とに定評を有せるに拘らず、軍人の先天的見地に囚はれての憾みなきに非ず。本日華盛頓に於ける空氣は寧ろ樂天的にして或は『日本は究竟米國の原案に服從すべし』と云ひ、或は『日本の拮抗的言議は遂に英米の容るゝ處とならず』と云ひ、米國側の提議は專門的にも何等其基礎に誤算なかりしを證明したりとて日本の主張の貫徹すべからざるを仄かしつゝあり。隨て海軍々備制限問題に關する本會議は來週匆々開催せらるべしなどゝの巷說をも生じたり。然れ共潛航艇問題、商船代用巡洋艦問題等複雜せる諸問題を協定解決する迄は本會議の開催如何あるべき乎、孰れにせよ會議の劈頭に於て吾が全權の觀案聊か其見當を失したるは大局の上に失ふ處鮮からざりしを疑はず＝廿八日發

備考

廿八日附華府特信接手後聯合通信社廿九日午前發電に依れば日本側專門委員たる加藤寬治中將は正式に日本は國防の最少限度として英米の七割を要求せざる可らずと聲明したり。之に對して米國側專門委員は米國の太平洋上に於ける責任と利益の上より日本を六割とするは最大限度なりと强硬に主張したりと傳へらる。而かも何故に米國が六割說を固持するかは

【一】米國の提議を尊重せむとする米國第一主義と

【二】實戰上に對する米國軍事專門家の意見が日本を六割限度とするにあらざれば有事の日に於て勝算無しとする二点にありと信じ得べき議論あり。記して後報を俟つ

支那主張一部貫徹
列國は郵便行政獨立を承認

【華府特信】本日開催せる極東委員會は特別委員會の報告に繫る支那の郵便行政事務獨立の主張を容れ千九百廿三年一月一日より日英米佛四個國の獨立外國郵便局を廢止するの案を可決したり、日本委員は列國中最大の規模に依り郵便事務を管掌しつゝある關係上右撤廢の時日を委員會報告通り直に承認するを欲せず、一應故國當路者に電照せる後時日を決定せんと主張したる爲め該決議案は時日のみを除き可決したり。勿論右は支那政府の有効なる事務成績を擧ぐべきと、郵便局に外國人丰管を存置し、顧問の任に當ると並に全部外國郵便局撤廢に至る迄は支那稅關を幇助する意味を以て列國は各別に有稅郵使物撿査の權利を保留すると等を條件とさせるものにして極東問題としては寧ろ小問題の如きも支那主張の一部貫徹を實現せり。而して外國郵便局撤廢に次ぎて、駐屯兵撤退問題に移り目下特別委員會に於て支那の主張を吟味しつゝありて更に一問題を惹起すべき形勢なり＝廿八日發

主力艦隊制限問題
日本と米國の主張相違點
結局は何處で落ち附くか

米國々務卿ヒユース氏の提出せし主力艦隊制限問題は原則上關係國たる日英米は贊同の意を表したのであるが、今尙ほ實行上の問題として議論されつゝあるのは

【一】日本は最初の制定たる米の五、五に對する三割を一〇に對する六つ割を七に改正せんと欲し、

【二】英國は補充艦隊制定に尙ほ疑義を有する外、潛航艇の制度改正を求め、佛蘭西の態度決定する迄無條件贊同を保留し、

【三】伊佛は日本と同樣の主力艦隊利率を求めた、の三点に大体歸着する。

米國案の採用と主力艦隊の比較

玆には特に日本と關係の深い点丈を述べるとして先づヒユース案を其儘採用するならば主力艦隊の噸數、隻數の勢力はどうなるか、而して日本の計算する噸數と米國のそれとどれ程の差違を生じて居るかといふことを示し見る、蓋し隻數、噸數計算の相違が目下日米代表論爭の的となつて居るからである。

日本側の計算と主力艦隊の比較

然るに日本側の計算に依ると米國の主張するが如き割合は到底出來ない、之が現在日米代表が算盤を片手にして嚙み合つて居る處であつて、日本側の作製した統計は左の數字を示して居るのである。

【イ】日英米主力艦隊噸數

	英國	米國	日本
舊艦廢案	◆◆◆◆◆ 四十三万〔約半數濟〕	◆◆◆ 廿三万	◆◆◆ 十六万
保存勢力	□□□□□□ 五十万	□□□□□ 五十万	□□□ 卅万
建造中止	◇◇ 十七万	◇◇◇◇◇◇ 六十二万	◇◇◇◇◇◇ 五十九万（修正案）／◇◇◇◇◇◇ 六十二万（原案）

【ロ】日英米主力艦隊隻數

國名	英國	米國	日本
廢棄スベキ既成艦	八	一五	一〇
保存勢力	二二	一八	一二〔一〇〕
建造中止及未着手	四	一五	一五〔一〇〕
合計	四四	四八	三七〔三六〕

註。〔 〕は原案を示す、合計に差あるは肥前を除ける爲也。即ち之に依ると米國の犧牲率は六割四分、日本は七割四分になるのである。

吾が計算の根底

讀者は此兩者の統計を比較するならば其處に多大の相違あるを發見するであらう、それは日本側の七割といふ計算は何處から來て居るかといふに、日本は各種の計算法を以て米國の六割說の不當なるを主張して居る。即ち

【イ】舊努級、努級、超努級及び建造中のものメーン級の廢棄、舊努級艦肥前、周防、石見等を含む計算は

英國四十一隻、九十六万七千八百五十噸にして十割六分、米國は四十八隻、九十一万三千百廿五噸十割、日本は廿九隻、六十一万二千二百卅八噸六割七分にして

【ロ】努級、超努級及び建造艦を含む計算は

英國四十一隻、九十六万七千八百五十噸十三割五分、米國卅五隻、七十一万七千三百八十五噸十割、日本十七隻、四十四万六百九十二噸六割二分となり

【ハ】超努級及び建造中のものを含む計算は

英國廿八隻、七十二万三千六百五十噸十三割二分、米國廿七隻五十四万九千七百卅五噸十割、日本十四隻、卅八万七百四十二噸七割であつて

【ニ】超努級及び舊努級のみを標準とするならば

英國四十一隻、九十六万七千八百五十噸十三割三分、米國卅三隻、七十二万八千五百九十噸十割、日本廿五隻、五十三万二千八百十六噸七割三分

【ホ】努級及び舊努級標準は

英國四十一隻、九十六万七千八百五十噸十八割二分、米國廿隻五十三万二千六百五十噸十割、日本十三隻、卅六万千二百七十噸六割八分となり

【ヘ】超努級艦のみでは

英國廿八隻、七十二万三千六百五十噸十九割八分、米國十二隻卅六万五千噸十割、日本十隻、卅万千三百卅噸で八割三分の統計を示す、故に

是れを綜合せば

全体の割合は英國十四割七分七厘、米國十割、日本七割五分となるのであつて、日本の要求は米國の計算が其根底を何處に置いて居るかを示し度いといふのである。（華府特派員稿）

「イ」日英米佛伊主力艦隊

國名	現在 第一線	現在 第二線	現在 噸數	提案 第一線	提案 噸數
米國	一八	一五	七二八、四九〇	一八	五〇〇、六五〇
英國	二二	一〇	九九三、八〇〇	二二	六〇四、四五〇
日本	一〇	四	三五九、七二〇	一〇	二九九、七〇〇
佛國	七	七	二八三、九三三	一〇	三〇〇、〇〇〇
伊國	四	五	一五八、〇六〇	一〇	三〇〇、〇〇〇

「ロ」日英米佛伊補充艦隊

國名	現在噸數	提案噸數
米國	五〇六、三七九	四五〇、〇〇〇
英國	六六〇、〇七六	四五〇、〇〇〇
日本	一五八、三一八	二七〇、〇〇〇
佛國	一四六、二四八	二七〇、〇〇〇
伊國	一〇五、五五九	二七〇、〇〇〇

安田保全社
相續者の改名

【本社東京特電】安田保全社顧問たる [illegible] 交涉を受けたる前 [illegible] 勝田主計氏も亦辭退する結果、日銀理事結城豐太郎氏は [illegible] 社專務理事に就任を承諾せり。而して安田善之助氏は今回先考の名を襲ぎて善次郎となり安田宗家を相續し保全社々長となり故善次郎氏未亡人房子は隱居せり。右にて大富豪安田家相續事件は圓滿に落着せり＝廿八日發

神戸市大火

【本社東京特電】本日神戸市布引ノ熊南紀寺關帝廟より出火し折柄の强風にて百八十余戶を燒失せり＝廿八日發

內山武官長授爵

【本社東京特電】侍從武官長陸軍大將內山小次郎氏は勳功に依り男爵を授けらる＝廿八日發

正貨禁出を解除して
金本位常態に戻れ
前大藏大臣　勝田主計氏所論

[illegible]は大正六年大藏大臣として正貨の輸出禁止したる勝田主計博士の所論にして該禁令解除の必要を切論したるものにて茲に掲げて讀者の參考に資せんとす。

[illegible]戰時欧洲[illegible]界混乱の禍因は戰時の施設と戰後の施設とを混同し[illegible]明確なる區劃を爲さゞる點に存する。財政は戰後になりては戰時中より却て膨脹し、民間の諸會社亦努めて配當[illegible]を成るべく多からんと事とし、商人は又經濟界の推移を[illegible]視して投機と營利に貪る事に没頭し、而して一般國民は依然として奢侈に耽つて居る有様で、是が我國の經濟を今日の苦境に陥した最大原因である。

金の輸出禁止

に就ても亦同様で、輿論は其解禁の[illegible]を[illegible]るが、今日我國の經濟事情に於て金の輸出を解除する事の必要なるは[illegible]である。此禁止は大正六年に自分が在朝の際に断行したものであるが、當時と今とは四圍の事情が全く變つて居る。[illegible]兌換[illegible]

戰時緊急處置

[illegible]

ないけれど、米國と同様大戰の好影響を受けた我國が何等切實なる理由も無くして戰時の緊急手段たる金の輸出禁止を守つて居るのは譯が分らない。

戰後三個年の今日

に於て、經濟界も既に全く戰時状態の域を脱したれば徐々に解禁の方途に向ひ金本位の常態に復るべきは當然である。尤も解禁に當つては漸進的の歩調を執る必要もあらうから、先づ確實な輸入業者其他から始め、正貨のスペキユレーションをやる様な者に對しては猶ほ緊縮の態度を執り漸進的採擇的の解禁を行はねばならない。

[illegible]ふべきである。然るに政府はまだ解禁を行ふの意志を持たぬ様であるが、併し經濟界の實情は遂に其を餘儀無くさせるに至るであらう。從來は運賃保險料其他貿易外の受取勘定と銀行の買持爲替に依つて貿易の差額を決濟をして來た様であるが、爲替の買持も次第に拂底すべく、運賃其他の受取勘定も多くを期待し難く、結局入超繼續の曉には自然に正貨を以て決濟するの外無きに至り、金の輸出解禁は自ら行はれる事になるであらう。又解禁に就ても他の經濟財政に於けると同じく、戰時緊急の場合と平和常調の場合とに應じて政策を變へ、戰時の施設を以て平時の施設とするが如き無定見の方策を捨てゝ、此際速に正貨本位の常態に歸さなければならない。

國際協會
―大統領の奥の手　米國製大會議案
獨逸露西亞も引入れんとす
華府會議は愈々迷宮に入る

會議の劈頭第一に國務卿ヒユーズ氏が突如として大々的な海軍十個年休憩なる所謂基本率を提議したから、恰も大河の水を一時に決したかの如く一瀉千里の勢で進捗すべく見えた華盛頓會議も、さて實際問題に對つて見ると案ずるよりも産むが難く、[illegible]リアン首相の怪氣焔に[illegible]暗雲が[illegible]されて、十三日目の[illegible]デーに入つては、或は米國[illegible]、佛國陸軍の縮少難、[illegible]伊兩國の海軍均等權保留要求、支那問題の行惱み、日本の七割[illegible]固執となり、遂に迷宮に入つて

五里霧中に

彷徨する姿であるが、斯うなるのは元より當然の事で聊かも怪しむに足らぬ。

先づ第一に海軍問題であるが國務卿の提出した所謂基本率な[illegible]處で、我が全權も[illegible]賛成はしてゐる[illegible]是を以て[illegible]

會議の精神

から見た法としては是等の点を考量せよと云ふのである事を米國側は理解する事を要する。且つ[illegible]ても各種の懸案を干繋諸國の間に於て善く隔意無き協議を遂げたら、完全なる了解の域に達せん事を冀ふに外ならぬのであつて、必ずしも或國の案が[illegible]丸呑み[illegible]全部承認する事を絶對條件とはせぬのである。更に陸軍問題に至つては、現状頗る混交錯雑し、一朝にして解決を見るなどは夢想だも能はざる處で、其中に最も難關は欧洲列強間の干繋であるから、陸軍縮少が具體化される迄には少くとも二三年は懸る事であらう。而して我と最も干繋の深い

極東太平洋

問題であるが、支那代表の基調十個條の聲明には各國共に賛意は表して居るが、全支那に於ける租借權の撤廢、治外法權の撤去、關税自立等の實際問題となると事[illegible]面倒と爲つて總てが睨み合ひ、暗雲行きを凝視するばかりである。ここで愈々行き惱み押詰つた處で、金曜日の午後大統領ハアデイング氏は例の秘藏のアツソシエーション　オヴ　ネーションを此際持出すべき意向を示したのである。

米國政府側

の今會議に對する大體の方針を畧叙すると

【一】各國の信義を尊重し且つ是に依頼して今次會議の協定事項は總て紳士協約の形式として條約とするを要せぬ事

【二】獨逸其他の諸國も今會議閉會前に招請して共に協議に加盟させる事。

【三】大統領ハアデイング氏は華盛頓會議の産物としてアツソシエーション　オヴ　ネーションを造り毎年會議を開いて諸種の協調を計るべく希望する事。

等であつて、若し協定事項を條約の形式とするときは議會の協賛を要するので、前大統領ウイルソン氏の轍を履まぬ用意として、各代表共に反對は無い様であるが

ハ氏が就任

以前から抱懷して居つた所謂國際協會案なるものは果して何等の成案があるかは疑問であるが、勿論列強代表は今日の場合表面から眞向に反對はせぬであらうが、曾てヱルサイユで自國の大統領が提唱した國際聯盟に參加諸邦が愈々成定せしめた時に批准を拒絶し、欧洲崩壞の[illegible]を造つた記憶が猶ほ新らしく、今日、ハアデイング氏の國際協會案にどれ程迄信を繋ぎ得るであらうか。米國が國際聯盟を無力と稱し、ジエネヴ國際法廷を權威無しと呼んで居る事が果して正當なる行爲であると視られるであらうか。而してハ氏の提案は餘りに漠として捕捉するに苦しむの觀があるのは、單に國際聯盟と同質なものを米國製として提出するだけの様にも見られるので前途は寧ろ悲觀される形がある。

眞實の意味

から解釋すると、加藤全權は何も『七割維持の修正』なるものを提議してゐる譯では無い。抑も米國の基率五五三案なるものは何に由つての比率か、米國が稱する如く現在の勢力に基いたものとすれば、我の米に對する比率は[illegible]

海軍七割固持乎

昨日閣議及外調委員會の結果日本は海軍七割説を固持し米國若し是が採用を躊躇すれば日本は更に太平洋諸島防備撤廢を提議する形勢なり――東京特電廿五日發

幣原男夫人來米

幣原駐米大使病氣經過良好ならず、令夫人及令息は廿八日横濱發西比利亞丸にて渡米の途に就く筈
―東京特電廿五日發

世界十七市に亙り 赤黨員の示威運動

巴里米國大使館の爆裂彈 事件はこの眞相を物語る

ボストン市のハノヴァ街の小さな事務所で頻りにタイプライタアを走らせて居た。此の手紙が九月末日アフリカから南米歐洲へと紫電の如く傳はると、平靜であつた世界の十七市は蜂の巣を打ち壞した樣に騷ぎ出した。十月十七日には佛國巴里の米國大使館へ爆彈を送つて

米國大使ハリック氏の暗殺を企てた

が、宮内を大破損させたのみで大使は無事であつた。抑も此手紙には何が傳令されてあつたか『サッコ　ベンゼッチを救へ！』唯これだけの事が各國語に飜譯されて次から次へと響き渡ると世界の赤黨員は蹶起した。示威運動は至る所に恐ろしい空氣の下に行はれた。米國大使館爆彈事件の後に巴里の街では二十人の生命が失はれた。

騎兵隊は是等赤黨員を嚴重に警戒した。巴里虚無黨の機關紙は黨員に警告を與へて『世界に亙る我が黨員は今や金權の暴威の下に死に瀕しつゝある吾等の友人及び黨友を救はねばならぬ。救ふには二途あるのみ。第一は刊行物の利用、而して最後の手段は行動である』と叫んだ。南米に於ては米國から來る總ての商品に對してボーイコットを行ふ事が激烈に宣傳された。是等の出來事の後をたどつて見ると

巴里爆彈事件發生三週日に白耳義の

ブラッセルに於ける米國太使館の前に是等黨員の太會合があつて不穩の行動に出でんとする處を警官によつて解散させられた。伊太利の羅馬では十月廿三日に太示威運動が起され、サッコ・バンゼッチ救護演説會が開かれて多數の拘引者を見た。其中には婦人黨員も交つて居つた倫敦ではパンカアスト夫人が一味徒黨を卒ひて米國太使館に示威運動を行ひ、ストックホルムリスボン等にも同樣の運動あり

ヱノースアイレスの米國總領事は、

若しもサッコ及びバンゼッチを救助しないならば爆烈彈は直ちに用意さるべしと云ふ凄い脅迫狀を受け取り、是と同樣のものが秘密の米國太使へも渡され、二人の無辜の者を死に至らしむれば其代償として貴君の生命を賭けざるべからずと言ふのである。是と同樣の事件はアムステルダムにも起りモスコーにも起り、而して一齊に此二人の赤黨員の生命救護に全力を注いで居るが、其眞相を究めるには事件發生當時に遡らねばならぬ。

去る千九百二十年の四月十五日午後

ボストン發の瀛車が南ブレントン附近に着いた時、車中にはスラタア　モーレス靴會社の會計と護衛者一人とが居た。會計は一週間の給料の支拂ひに二箱の金を携帶して居つた。會社に向つて急ぐとき、轟然一發ピストルが放たれて、二人は地上に仆れた。此の不穩の音響が閑靜な空氣に響き渡ると靴製造會社の窓は一齊に開かれ、或者は馳け出して被害者を看護した。此時二人の兇漢は待ち設けた自動車内の三人と共に鐵道線路を横切つて疾走し

其姿を隱したので罪蹟を捉へるに由

は無かつた。探偵の手は暗々裡に嚴しく素早く廻はされたが、實績は擧らなかつた。而して此界隈で目星をつけられたのが右の赤黨員サッコ、バンゼッチの兩人であつた。家宅搜索の結果サッコの所持した短銃の彈丸は會計の身體から見出された物と同樣だと言ふ者が出た。製造所の窓から覗いた者は確かに兩人の顏であつたと言ひ張つた。驛員は、自動車で疾走しながら

短銃を向けて脅した兩人の顏を覺ね

て居ると申し立てた。然し兇行者と目指された二人は事件發生の當時一人は宅に居り、他は三十五哩もある沖合に魚釣りに行つて居たと抗辯してゐる。二人が電車内から無警告に拘引され田舍の裁判所で開廷の結果セイヤア判事から極刑を宣告されたそして刑は執行される事となつたが、此の認定裁判は人權を無視した不法の宣告であると世界の赤黨員は、さてこそ囂々として示威運動をしたので

去る廿五日を以て最後の上告日と定

め再審に附せんとした譯である同夜當市のセントラルオペラハウスに集つた同黨員は二千五百餘人、辯者は資本主義者の裁判所には人道は無いと高唱して滿堂の拍手を浴びた。警官は護衛してたのみで別段中止は命じなかつたがステノに演説の全部を筆記させた。同夜の會衆は決議文を追つて大統領、州知事及びセイヤア判事に通達した。

猫イラズで

自殺者が殖ゑる 日本の社會現象

曩に猫イラズを用ひて自殺を企てた濱田榮子の死は社會を騷がせた事世人の知る如くである此の猫イラズに依つて自殺をする者は年々增加の傾向を示しつつある。今内務省衛生局の調査に依る藥物に依つての自殺及び他殺者を擧げると毒藥自殺未遂が二四六、他殺未遂が六、合計二五二件、毒殺成就が三八九、同他殺が一、合計三九〇、通計六四二件を算へ、猫イラズ採用者には自殺未遂が二九六、他殺未遂が一四、自殺成就か六四〇合計九五七ある。尚ほ猫イラズに依らない毒藥、劇藥、毒物、劇物に由る自殺他殺の數は大正六年に六一八、七年に五六八、八年に六七八、九年に六四二で殆んど增加の傾向は見ゑなかつたが、一方猫イラズに依る自他殺の數は大正六年に五二、七年に八一、八年に一四五といふ風に增加して居たが九年になると一躍九五七に成つて來た。是に就いて内務省當局者は『猫イラズに依る自殺が年々殖ゑ殊に昨年に於て劇增したのは驚くべき事の樣だが、是は猫イラズの自殺法が一般に知れ渡つたからなので人々は是を用ひる樣になつたのであらう。當局は猫イラズに依るものと他の手段を執るものとの數に就て相互增減の狀勢を調査してゐるが、猫イラズの方は品物が得易いのと其に由る自殺の爲方が手輕いのとで來たのであらうが、然し思つた通りに易々とは死ねない。猫イラズを飮むと其が含む燐が酸化し燃燒作用を起して臟腑を破壞するのであるから大に苦しまなければならない。又是に依る自殺を計つ　死に切れない場合が多い。其が大正九年の九百三十六件中二百九十六と云ふ多數で殆んど三割が其である。此事を一般に知らせたなら猫イラズを用ひる者が少なくなつて來るであらう何れにしても當局では此品の取締りを嚴重にし特別の省令を設ける事にし、近く中央委員會の審議にかける事に爲つて居る』と語つた。

音樂會番組

美以教會開催

明十二月一日の夜西百四丁目グレース教會に於て開催する日本人第一美以教會清話會主催音樂會番組次の如し。

一、洋樂三曲合奏　ヴイオリン　堀内氏、チエロ　政所氏、ピアノ　コーバー氏。
一、ソプラーノ獨唱　小森氏。
一、チエロ獨奏　政所氏。
一、ピアノ獨奏　コーバー氏。
一、ソプラーノ獨唱　ブルウインクル孃。
一、ヴイオリン獨奏　堀内氏。
一、パイプオルガン獨奏　タムソン孃。
一、琴獨奏「千鳥」目夫人。
一、三味線獨奏「千兩幟」大野夫人。
一、尺八「本曲八千代」山田氏
一、邦樂三曲合奏「六段」大野夫人、目夫人、山田氏。
一、ソプラーノ獨唱　千種夫人
一、洋樂三曲合奏　堀内氏、政所氏、コーバー氏。

尚ほ切符は當夜會場入口にて賣捌く由。

急告

年賀名刺交換

本紙新年號は例年に倍し内容外觀共に充實すべきが年賀々辭交換の煩を避けむと欲する人々は本紙上に於ける名刺交換廣告を利用せらるべし。料金一人に就き金一弗。

年賀諸狀印刷

年賀狀、繪葉書等の印刷は迅速、鮮明の二大特色を有し、目下註文輻輳し居るに付き御希望の方は電話又は端書にて御一報次第社員を差向け御用命に應ずべし。

右急告仕候也

紐育新報社　營業部

加藤氏入選

冬季展覧會に

ナショナル　アカデミ　の冬季展覧會は今月中葉から五十七丁目の同會書堂に開かれて有る。出品數は油繪二百四十ドローイングとエチングが百四十、彫刻七十点で四室を通じて配列されて有るが、加藤健太郎氏の作品「ゼ　バック　ウインドー」は入選の榮を得て、其配色と技巧の優秀を以てセントラル　ガラリに異彩を放つて居る。此展覧會は來月十八日迄續けられる。

清水氏四位

世界撰手番附

英國唯一の庭球批評家メャァ氏が倫敦デーリ　テレグラフ　に發表した世界庭球撰手番附に依ると首位は米國のティレデ氏でジョンストン、リチアード兩氏之に次ぎ、清水善造氏は第四位を占めて日本運動界の爲に氣を吐いて居る。濠洲のハタアソンアンダアソン兩氏は五、六番になつて居るが最初の十撰手を國別にすると、米國、日本、濠洲南阿、西牙牙、佛國の順である

詩のニューヨーク

ハッドグ

ブリーカア　スツリーツを　そちこちと、
カアミンスツリーツの上下を
雨さへ降らなく、
朝あまり早くで無くか、
夜さう晩くじなければ、
プシ　カアツを　そこに置いて
通りのはたに、
年寄つた一人のイタリア人が
ハッドグを　賣つて居る。
『グド　イーヴニン　ミシタ』と
ヨーサンが通るのを見ると
呼びかける。
は〻、
ぢいさんなか〳〵世辭がいゝ
ヨーサンは立ち止まつて
『おくれ』と言ふ。
『ユー　グド　マーン　ミーシタ
エーヴリ　デー　ユー　バイ』と
お世辭たら〳〵。
それで爺いさん手が早い、
ロールを取り出し、フオーク
を取り、
フランクファータアを突き出
してロールに押しこみ、
マスタアヅを塗りつけ、
サウアクラウツを押しつけ、
紙袋を抜き取つて中へ入れる
二本が十仙三本が十五仙。
『あれよ　向ふのコオナアにも
あんたと同じ樣に爺いさんが
同じあきなひを爲てる』と言
ふと、
『ア、イエーシ　イエーシ』と
見向きはせずに〳〵しな
がら
『オーラーイ　ミーシタ、
タンキ　ユー、タンキ　ユー』
と丁寧に差し出す袋入れ。
ヨーサンはそれを提げてルー
ムへ來て、
ハイボール一杯の肴にして、
いせいをつけてまた
學校へ行く。

―ヨーサン―

尋人

石川武雄、藤永久太(山口)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)白井玉藏(大阪)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井關太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)猪木鱗三右衛門(岡山)安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、森玄(新潟)岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人丹野養之助(宮城)岩本金藏(和歌山)山田重太郎(大分)齊藤吉秀(北海道)中村正義(鹿兒嶋)德原猪三郎(山口)

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

袴を脱いだ

鹿狩饗宴

澁澤子と高峰博士の懷舊談

日米親善提携

運動に理化學研究所の創立に將た日米協會の組織に澁澤子爵と高峰博士との關係が親且つ密であるとは既に世間周知の事實であるが博士は滯紐中の子爵一行に對し長途の勞を稿ふ意味で至極砕けた日本流の宴會を去る二十八日の夜日本倶樂部のグリーン、ルームで催した。主賓の子爵と[illegible]本元貞氏とはフロックで堀越さ[illegible]はタキシード、其他は都て略服と云ふ袴を脱いだ[illegible]であつた。

食堂の装飾は

田中商會の[illegible]を揮つた[illegible]に松柏樹葉を配つて[illegible]の幔幕を張り[illegible]大頭公の富[illegible]の牧狩を聯想せしめる。定刻に[illegible]老子爵を中心に高峰、野[illegible]兩博士を始め主客三十六人接[illegible]である

記憶の極めて

正確な[illegible]子爵は[illegible]の今昔を物語りつ[illegible]談に花を咲かし[illegible]流れ込むで博士[illegible]鹿[illegible]高[illegible]當時澁澤子爵[illegible]から[illegible]を述べ[illegible]博士の[illegible]亦[illegible]が答辭旁博士の功績を[illegible]して[illegible]を[illegible]佳話があつた。

子爵の爲めに

特に用意の餘興に移つたのは午後九時半、木村駒子夫人の斡旋でモート嬢　座のオルヅや、希臘踊りかおり、セシワーン嬢のト、ダンス、マイヤー嬢のマダム[illegible]ソプラノ獨唱等があり最後に駒子夫人は露國作家チエコフの[illegible]の一幕を演じて大喝采[illegible]會たのは午後十一時[illegible]々んしてか[illegible]し近來稀に見る清宴であつた

美以教會

會館設置資金募集運動開始

紐育日本人美以教會にては曩に會館設置の運動を開始した[illegible]本紙既報の如く明十二月一日[illegible]四十[illegible]三十一[illegible]大演奏[illegible]を催し

[illegible]會を開き[illegible]委員一同奔走中なり。而して右募集趣意書は次の如し

教會の發展　基督の眞理と感化力により世界の大都紐育に在る我同胞の向上と翼導を圖るは當教會の縁て起れる所以にして、創立以來三十有餘年、幾多變遷の後、我等は本年五月二十日米國美以教會紐育シティ　ソサイエティ　の名を以　我同胞の精神的　中心を置かんが爲めに會館を購入し、久しく集合の場所たりしグレース　チオルチ　を離れて、六月、西百[illegible]八街三三三番地に移れり。

會館の地位　會館はブロードウエーとリヴアサイド　ドライヴの中間に在り、氣清く人静か、コロムビア大學に遠からざるが故に學生に便[illegible]、マンハタンの央なるか故に同胞家庭の會合に利也。

會館の配備　會館は前口二十呎奥行七十餘呎を有する堅牢なる五階建にして、第二階を敎會及び社交等の集會に用ゐ、他三階の諸室を新舊來往の人々の寄宿舎にあて、又階下の圖書室、料理室を開放して青年會、婦人會の新活動を試む。

會館設備費　會館購入費は約三万九千弗にして美以教會の内國傳道局[illegible]今年　万五千弗を補助し、來年更らに二千五百弗を追加補助せんとす。又同局は今年會館設備費として二千弗を提供[illegible]るに[illegible]我等は本[illegible]情者諸氏より寄附[illegible]金[illegible]千[illegible]弗[illegible]以て敎會及び寄宿舎の開始を見るを得たる[illegible]募集の金額　然れ共私等の負擔は約二万一千五百弗あり、五ケ年を期し、年々之を拂ひ込みて所有權を獲得せんとす、外に修繕費豫備費等を算へて少くとも二万五千弗を募集せざるべからず、是れ我等の目標なり、是れ我等の責任なり、我等は各自大に盡さん、而も唯其の力の足らざるを深く遺憾とす。伏して請ふ大方の諸士我等の目的を協賛せられ奮つて寄附あらんことを。

感謝祭盛況

紐育日本人教會と美以教會招宴

紐育日本人教會にては既報の如く感謝祭午餐會を會堂に催したるが當日は出席者約百人に達したり午後二時食堂を開き重田幹事開會の辭を述べ、中村直夫氏司會の下に原田牧師、織田寛香西次郎、小野莊平、小川ドクトル諸氏各感話を試み午後五時散會、尚は午後八時より活動寫眞會を開き十時半盛況裡に閉會

澁澤子動靜

朝夕會見に忙殺

本月二十日ピッツバーグ市より歸紐以來各方面の折衝會見に忙殺せられ居る澁澤子爵は去る月曜日午前米國基督敎青年會幹事モット氏とホテル、プラザに會見、正午はハミルトン博士主催の午餐會に臨み、午後七時日本倶樂部に於ける高峰博士主催の晩餐會に出席し、火曜日午前はヲスボーン氏と會談、夕刻は最近歸紐せるフランク、ヴワンダリップ氏主催の晩餐會に臨席三十日正午は移民局長トッド氏主催の午餐會に、夜はグリー判事邸の晩餐會に臨み、十二月三日紐育出發費府にジョン、ワナメーカー氏と會見し五日華府に至り華府より西行の豫定なりと云ふ

太西洋市通信

平和促進請願の使命を帶びて來米せる前日本婦人矯風會々頭矢島楫子刀自一行は去る十九日土曜日來市しブスビー夫人の賓客としてデニス旅館に投宿翌廿日當地第一長老教會に於てメレン博士司會の下に世界平和促進に關する講演を試みて聽衆に多大なる感動を與へたり。

矢島刀自の當地に於ける行動は寧日なき有樣にて右講演會の外十九日午後デニス、ホテルに於てブスビー夫人主催の茶話會には多數米人並に同胞を引見し同夜六時半藤花園に於ける同胞廿余名の晩餐會に出席して懇話せられたり。尚ほ太西洋市日本人會にては九旬の老齢を以て宗教的平和使命を天職として來米し來米に亘りて非常の好感を與へたる勞に酬ゆ可く金百弗を矢島楫子刀自に贈呈せり

●綾木松太郎氏逝去　旭硝子會社技師綾木松太郎氏(卅歳)は研學の爲め寄紐中胃潰瘍に罹り遂に去る廿六日午後八時死去したるか廿八日午後五時市内キャムベル葬儀社に於て告別式を執行し[illegible]火葬に附したる[illegible]遺骨は同社技師安藤、增崎兩氏携帶し十二月五日出帆太洋丸便[illegible]歸朝の筈

●新關庄藏氏　中外商業紐育特派員、十二月下旬出發天洋丸便にて歸朝の筈

●高見豐彥氏令孃病容　ドクトル高見豐彥氏次女茂子孃は心臟病の爲め臥蓐加養中なるが病容未だ輕快に向はず專門名手數名にて診療中の由

●一宮鈴子孃誕生宴　一宮鈴子孃は去る土曜日第四誕生日に相當する爲め近隣の子女十數名を招待してバースデイ　パーティを開きたりと

●料亭千歲開業宴　料亭千歲にては去る二十六日第二回開業宴を催したるに主客二十余名歡を盡して盛會裡に散會せるは夜半頃なりき

●不破安雄氏　本社華府特派員前週末歸紐月曜日更らに出華

●瀨川夫人慶事　紐育生命保險代理人瀨川一氏夫人方に慶事あり本月二十四日正午花の如き女兒出産母子共に頗る健在の由

●林鐵次氏　大西洋市林商店主[illegible]畫製造[illegible]の要務を帶び

新刊寄贈書籍

布哇同胞發展回顧誌

ホノル、市に於ける邦字新聞の鼻祖にして創刊二十五周年に達したる『日布時事』は記念の爲め頭書の如き同胞發展回顧誌を發刊したるが、日本人の同地方に足跡を印せる以來の變遷を細叙し、產業、商業、漁業、宗敎、敎育及び團體の發達を明かに附するに成功的人物の傳記を以て一裝幀清酒印刷亦鮮明なる好冊子と謂ふべし

貸室

ハドソンに接近せる外側上等家具附、電燈電話あり十弗より十五弗迄、夫婦住居にも便利あり

(Apt. 24) 3[illegible] W. [illegible] St.

Phone Morningside [illegible]

貸間

便利なる處、淸潔なる室食事付にて日本紳士に貸し度し

『東京庵』第六街七百八十一

貸室

日本人家庭にて住み心地好きルーム確實なる紳士に貸し度し室代格好

Apt. 1 342 East 58th St., City

日本婦人入用

デパートメント　ストーアにて日本商品の賣子として至急雇いたく、委細は御來談を願ふ

342 East 58th St., City　村山

賣度し

スキーボール　アレー六臺、持主歸朝につき大至急賣度し

(姓名在社)

畫工三名入用

陶器、漆器等書付けの經驗あるもの、給料はピースウオーク若くば月給、詳細は左記へ此照會を乞ふ

A. T. Hayes [illegible] Co.

[illegible]

トランク、鞄類

工場直接、割値段にて販賣

Savoy Luggage Shop

5[illegible] E. [illegible] St.

Near Madison Ave.

御料理開業

安直手輕

材料は良し、料理は上手、室は小奇麗、午前十時より午後十時迄

並食（御一人前）五十仙

すき燒及丼類（御一人前）五十仙

御喫茶菓子附（御一人前）廿五仙

料理お好みに依り何なり共調理

紐育東五十九街二一四

片桐兄弟商會二階

片桐食堂

主任　向井

電話　プラザ　九〇七

復寫並に實物寫眞

舊き寫眞の復寫、引延し、貴金屬美術品寶物寫眞、人物撮影等研學の餘暇特に廉價を以て御用命に應じ升

田中旅館内　中村伍一

レキシントン街　三百四十一番

電話ムレーヒル　三三九八

理髪業

刈込専門

自午前九時至午後九時

日曜日は午後六時まで

叮嚀迅速を旨とし刈込專門に精勉強致します

第六街七百八十一番

（四十四丁目と四十五丁目の間）

東京庵上　日本理髪

清　京之助

電話　ブライアント　三八五九

音樂大演奏會

洋樂　ヴァイオリン、セロ、ピアノ、ハイプ　オルガン

邦樂　堀内氏の新に組織せられたるトリオ、内外知名聲樂家等出演琴、三味線、尺八獨奏及二曲合奏、何れも同胞間に高評ある名手

時日　來る十二月一日（木曜）午後正八時十五分

場所　西百〇四丁目一三一グレース　チャーチ　オデトリアム

入場料　壹弗均一

皆様の御來聽を希望致します

主催　美以教會淸話會婦人部

入場券は西百八丁目三三三番美以教會各團体下宿屋其他料理店にてお求め下さい



メラクリノ巻煙草

（世界到る所にあり）

紐育、ブロードウエー　一七六七

電話サークル四九〇〇

日本人部主任　ジョン　ギブス

御一報次第日本生れにて日本語に精通する同氏參上特に御便宜相圖申候。オールド　ボンド　街十一（大英國煙草製造）倫敦、カイロー市、モントリオ市、カート街三十八番

GEORGE W. WELSH'S SONS

貴金屬寶石商

◆金縁ヒップケース

◆金縁合財嚢

◆金時計類及

◆裝飾品入置時計

BROADWAY
OPPOSITE
ST. PAUL'S CHAPEL
AT VESEY STREET

John Wanamaker, New York

Cor. 9th St. and Broadway

Guide's Office and Shopping Service

Mrs. Florence M. Stowell, Director

Mrs. Edith Humphrey

Special Japanese Guide

ワナメーカーの特色

日本人のお買物には特別掛員を置き無料で御案内致升電話又はお手紙次第御訪問して御便宜を計り初めてのお方に對しては特に注意致しますから是非お立寄り願ひ升、市内配達は勿論日本其他各地宛のお荷物發送は當方で致し升

ジョン　ワナメーカー

舞踏教授

廣宏なる舞踏場、毎日午後一時より十一時迄、特に日本人諸君を歡迎し初歩者に對しては懇切に教授す、六レッスン五弗

National Dancing Academy

Established 1904

120 W. 125th St.

Nippon Yusen Kaisha

New York Office

8-10 Bridge St. Bowling Green 2262

Seattle Office

[illegible] Building, Seattle, Wash.

日本郵船株式會社

シアトル出帆（出帆午前十時）

諏訪丸	十二月　九日
伏見丸	十二月三十日
香取丸	一月二十日
鹿嶋丸	二月　十日
諏訪丸	三月　二日
伏見丸	三月廿四日

紐育出帆貨物船

巴奈馬經由日本行―月二回

蘇士經由孟買甲谷陀行―月一回

Osaka Shosen Kaisha

New York Office

233 Broadway;

Phone Barclay 0784--0785

大阪商船株式會社

シアトル出帆（出帆午前十時）

ありぞな丸	十二月十日
まにら丸	十二月廿七日
あふりか丸	一月十一日
はわい丸	一月廿五日

一等横濱迄二二五弗、神戸迄二三五弗

三等日本各港共、洋食附　七〇弗、和食附　五五弗

タコマ發はシアトル發の前日

紐育出帆貨物船パナマ經由日本各港上海、香港、新嘉坡、爪哇行　月一回

ニウオリンス出帆横濱神戸行月一回

ロスアンゼルス出帆横濱神戸行月一回

眼鏡師

＝診察無料＝

F. I. Frederics Co.

TEL. PLAZA 343　136 E. 59th St.

視力檢査

專門醫學士



Columbia Graduate

日本人諸君を歡迎

THE TOKIO MARINE & FIRE INSURANCE CO.

Established 1879

United States Fire Branch

Johnson & Higgins, Gen'l Mgr.

49 Wall St., New York

東京海上火災保險株式會社

火災保險部総代理店

ウオール街四九―五一番

ジョンソン　エンド　ヒッギンス

保險額の多少に不拘懇切に御便宜相計申候間同胞各位の御引立を願上候

TOYO KISEN KAISHA

(Oriental S. S. Co.)

HEAD OFFICE TOKYO JAPAN

SAN FRANCISCO OFFICE 625 MARKET S.

New York Office Room 801—805

165 Broadway, New York

PHONE CORTLANDT 8047 8.9.5012

東洋汽船株式會社

桑港出帆

北米航路　ホノル、横濱、神戸、大連、上海、香港、馬尼拉行

大洋丸	（二五、〇〇〇噸）	十二月　五日
西比利亞丸	（二〇、〇〇〇噸）	十二月廿三日
天洋丸	（二三、〇〇〇噸）	一月　三日
コレア丸	（二〇、〇〇〇噸）	一月十三日
春洋丸	（二三、〇〇〇噸）	一月廿四日
波斯丸	（九、〇〇〇噸）	二月十一日

南米航路

往航　ロスアンゼルス、サリナクルズ、パナマ、カリヤオ、モリエンド、アリカ、イキケ、バルパライソ行

復航　ホノル、横濱神戸門司香港行

靜洋丸　十二月廿日

WALKER & FLORIO

CUSTOM TAILORS

20 DEY ST., NEW YORK

Bet. Broadway & Church St.

TEL. CORTLANDT 7557

日本人向き上等洋服

弊舗には潤澤なる羅紗地各種取揃有之候間御一覧願上候。弊舗の仕立、スタイル、顧客待遇法は日本紳士各位の好評を博し、三井、高田、久原商事、住友銀行、臺灣銀行社員の御愛顧を蒙り居り候

ウオーカー　エンド　フロリオ洋服店

ルーム貸

閑靜なるダブルベッド附の室會社商店に通勤の御方に適す

Apt. 3 190 West [illegible] Ave.

藤井

貸間

東四十九丁目百六十五

藤本アキ

NARA TRADING CO.

32 Union Sq. City

Tel. Stuyvesant 9169

日本玩具雜貨卸賣

奈良貿易商會

酒井ブラザース

絹木綿縮着物類及加工品

テーブルカバー卸賣類

H. SAKAI & BROS.

Importers of [illegible] Goods

[illegible] St., New York

Phone [illegible]

MORIMURA BROS., Inc.

53-55-57 W. 23rd St.,

NEW YORK CITY

Tel. Gramercy 3850

陶器、雜貨、人形、玩具類卸賣

森村ブラザース

MM

MOGI MOMONOI Co. Inc.

105 E. 16th St. N. Y. Tel. Stuyvesant 1056 7002

日本陶器雜貨

ドライグーヅ卸販賣

株式會社　茂木桃井組

Taiyo Trading Co., Inc.

Importers & Exporters

101 Fifth Ave., N. Y.

Tel. Stuyvesant 3823-5

327 W. Madison Street,

Chicago, Illinois.

雜貨　陶磁器

ドライグーヅ卸賣

太洋貿易株式會社

支店　市俄古　ボストン　桑港　ニューオルレアン

The Sumitomo Bank, Ltd.,

NEW YORK AGENCY

149 Broadway-(Singer Blg)

NEW YORK

Phone Cortlandt 0328-082

株式會社住友銀行紐育出張所

資本金　七千万圓

拂込資本金　五千万圓

諸積立金　二千廿萬圓

諸預金　二億六千[illegible]万[illegible]圓

（大正十年六月三十日現在）

◆日本內地への送金は極めて便利に取扱可申候

The Yokohama Specie Bank, Ltd.

Equitable Bldg., N. Y.

Phone 2350 Rector

横濱正金銀行紐育支店

本店　定期預金｛邦貨五十圓以上利息年五分二厘以上（六ケ月以内）三ケ年以上

通知預金　邦貨五十圓以上百圓に付日歩一錢

日本人の郷里送金は、都て無手數料にて當行本店を經て送金方取扱申候

The Bank of Taiwan, Ltd.

Room 308

The City Investing Bldg.,

165 Broadway, N. Y.

Tel. Cortlandt 7232-33-34

株式會社臺灣銀行紐育出張所

▼資本金六千万圓

▼本國預金｛定期　米貨廿五弗以上、邦貨五十圓以上　利息年五分二厘

通知　米貨廿五弗以上、邦貨五十圓以上　日歩壹錢一厘

▼其他郷里送金及び並送金（無手數料）外國爲替賣買、荷爲替取組取立、信用狀發行等、一般銀行業務御便利に取扱可仕候

▼御不審の点は御遠慮なく御問合被下度候

THE BANK OF CHOSEN

Room 1311 165 B'way, N. Y.

Phone Cortlandt 8583-8584

朝鮮銀行紐育出張所

本店　京城

支店出張所

內地　東京　大阪　神戸　下關

朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　會寧　淸津

滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　奉天新市街　鐵嶺　開原　四平街　鄭家屯　長春　吉林　安東縣　龍井村　哈爾賓　傳家甸

支那　上海　青島　天津　濟南

露領　浦塩斯德

The Mitsubishi Bank, Ltd.

Room 939-942

EQUITABLE BLDG

120 Broadway New York

Telephone Rector 9[illegible]3-4-5

株式會社三菱銀行紐育支店

本店　東京市

資本金　五千万圓

外國爲替、一般銀行業務精々御便利に取扱可仕候

[illegible]ished and distributed under permit (No. [illegible]) authorized by the Act of October 6, 1917, on file at the Post Office of New York.
By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese Times
VOL. 11, No. 782. SATURDAY, DECEMBER 3, 1921.

紐育新報
THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
[illegible]
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.
[illegible] Proprietor and Publisher
[illegible]
Entered as second class matter March 29, 1911 at the Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

紐育新報

不突藪出蛇 受太刀外交難【上】

内勇外怯の傳統的習癖を有し理想以上にのみ影辨慶の巧妙な[illegible]の日本の對外態度である、而して口を開けば「長い者には捲かれるがよい」と稱して外交失敗の遁辭に供しつゝあるは過去の歴史が之を否認すべく余りに明白に語つて居る。想ふに今次の華盛頓會議に臨む以前永田町[illegible]る閣議で兎も角贊同と決着したには相違ないが、出る釘は打たれると云ふ世評の如く下手に積極的方針を執るなどは英米の[illegible]に[illegible]込む危險が伴[illegible]事勿れ主義[illegible]協定を遂ぐれば[illegible]出來である、[illegible]數を突いて蛇を出すは聰明な遣口ではないと云ふ風に頗る鼻元思案の消極的方針、換言すれば退嬰一圖の方針を[illegible]したのであらう、否尠く共特派された全權は其[illegible]トックションの下に動いて居るのである。

吾人は折角の晴れの舞臺に立つて英米佛伊の名優と比肩しつゝ調子を合せて踊つて居る全權諸公の苦衷を諒とし、其懸命の努力を多とする[illegible]であるが所[illegible]を突かずんば蛇出[illegible]、蛇出でずんば無事安穩である、無事安穩[illegible]れば吾が使命を辱めず、[illegible]使命を辱めざれば則ち國家及び[illegible]の幸福であると速斷する[illegible]以て危險千万、脚元の御用心肝要であると警告せざるを得ぬ。乞ふ先づ海軍々備制限問題に視よ、國務卿ヒユーズ[illegible]奇想天外より落下するに近き縮少案を提出したのに對して日本は何が故に[illegible]個の方策を[illegible]のであるか[illegible]第一は米國提案に[illegible]た提案を試むることゝある、米國提案のみが絶對價値を有する譯でもなく、價値の有無は暫らく措い[illegible]絶對命令ではないのであるから、日本も列國の太平洋防備[illegible]を高唱して然るべき[illegible]つた、仮[illegible]れ[illegible]進[illegible]提案[illegible]日本の概括的具体案を出し逆襲的に米國に酬ゐて置く必要があつた筈であるけれ共、日本は英米に機先を制せられた儘「專門委員會議」の前に推し附けられて仕舞つた、而して十余日間質問、調査、論議の末漸く正式に七割保留説を米國に通告した。是より以前米國は言論機關を通じ五、五、三案の固持を仄めかし、一面反日新聞迄が薄氣味の惡い程日本を煽てつゝ最後に日本は五、五、三案を嚥下するであらうと呼號して居る、此土俵際迄推し附けられた日本が如何にして死中に活を獲るか即ち日本のレヂチメートな主張を貫徹するかは甚だ疑問であつて、究竟推し出されるか、擲げ飛ばされるかの外はなからうと悲觀する者が多いのは當然である。

支那の英貨排斥説
中央交通兩銀行の取附餘波

【東京特電】中央、交通兩銀行の取附騷ぎに關し支那人は之を以て全然某國が太平洋會議に關し支那の財政紊亂を宣傳し共同管理を主張せんとする魂膽に據るとなし且つ本件に關する總税務司長アグレン氏の態度に嫌らず大に反英氣分を惹起しつゝあり。又近來上海ノースチャイナ デーリー ニユースが支那の内政に關し思ひ切りし論評を試みつゝあるに對し尠からず感情を害しつゝ[illegible]如く、支那新聞は排英記事を掲載して之に應酬し一部の支那人間には某國に對する物貨排斥團を組織し報復せんとする者あり。＝十一月廿九日發

軍縮國民大會活躍
上泉中將の對全權激勵演説

【東京特電】十月廿七日軍縮國民大會を開催し[illegible]高島博士團長となり來會者數千名に達し加藤莊太郎、建部博士、上杉博士等の演説あり、上泉中將は『若し全權にして六割案を承諾し歸朝するが如きことあらば吾人は 陛下に御批准あらせられざる樣奏請す』と絶叫せり。實行委員として島田俊雄、横山勝太郎、末永一次、湯淺凡平、上泉徳彌、川島清次郎の諸氏は首相、外相、海軍省を訪問すべく且つ日本全權及び各國全權に決議文を送達する筈なり。＝十一月廿九日發

華府會議
英米が審判役となり 華府で日支討論會
が開かれ既定事實の山東問題に關して口角泡を飛ばす

米紙は一樣に氣迷ひの姿

【本社華府特信】海軍々備制限問題は今や專門家の手を離れて日英米三全權の掌裡に歸したり、該問題の未解決なる間に極東及び太平洋問題は着々進捗し來り比較的輕微なりと等閑視せられ居たる郵便行政の獨立問題も日本の主張に依る年月の一項のみを保留して一段落を告げたり。茲に於てか支那は此小手調べに外交的捷利を得たるに乘じ米國側の聲援を豫期しつゝ遂に山東省還附問題を擔ぎ出したり、山東問題が北京と東京とにて無際限に交渉を重ねたる儘宛然[illegible]と腕押し狀態に停滞し居りしは大局上より看て

日支兩國の爲めに不利益なる

は識人も首肯する處なるを以て今次の華府會議を利用し一解決を了するは日本自身の將來に對し寧ろ好機會なるが如し。支那側の主張を採取したる英佛伊の各[illegible]會議の關係に[illegible]言[illegible]の下に其要求を綱ね[illegible]も米國の[illegible]バルフオア卿とヒユーズ氏との會見となり、[illegible]り日支兩國委員の直接交渉を促すに至れり。[illegible]國際公法上法理より論ずれば忠言提出の資格なき米國の[illegible]ましからざるも、日本として茲に寛容の雅懷を示し支那[illegible]の折衝を諾したる次第ならむ。乍併會議の方法は恰も日支[illegible]學生の討論會に英米の教授が審判役たるの概あり、結[illegible]

水掛論に終るや否やは兎も角

日本が既定の事實と認めたる問題なる以上正式に華府會議の議題として取扱ふことは拒否すべき立場にあり。唯支那か果して山東問題を有意義に解決する誠意ありや如何が寧ろ當面の問題たり、支那の主張は米國の悦ばざる山東問題と日英同盟條約とを外交上のフートボールとして貫徹せんとするにありて狡猾且巧慧に活躍し居れるは吾人の油斷なり難き点なり。蓋し支那は横綱角力を執りて飽迄弱小を蔑視し日本は實力に於ては前頭格なるも外觀は三役の價値あり、氣の毒にも四十八手の表裏に通せずして徒らに支那の貧乏神をして土俵の上に跳梁せしむるに過ぎず、此間米國の諸新聞紙は聊か氣迷の姿にあり。

正面より日本を痛撃して黄禍

を製造するの愚なるに想到し、陽に日本を頌揚して其惡感を買はざるに力め、陰に支那を幇助して其驥足を展べしめむとするものゝ如し。然るに日本が海軍々備制限率七割説を主張して降らず、該問題未解決の裡に支那と山東問題を議するは制限率の讓歩を後にして山東問題を有利に解決するの糧とせしむ意圖なるべしとは華府に於ける輿論の一致する處なり。＝十二月一日發

【華府特電】山東交渉の英米仲裁は支那に花を持たせし觀あるも日本外交の一勝利なりと觀察するもの尠からず、交渉は一切本會議外に行はるゝものなるが、米國の一要路高官は日支の談判が圓滿に解決を告げし場合本會議に報告することあるべきも、支那側は直接交渉か國民の反對を受くべきを怖れ飽迄華府會議に附隨する談判なりと稱し居れるが双方三名宛の代表選出は支那の都合に據る處多し。而して本會議は海軍問題の狀態依然たる限り來る七日前に開催さるべき兆候なく英米の代表は日支談判の第一日以來より英國は前駐支公使ジョルダン博士、バルフオア卿を代表し、國務省極東局長はヒユーズ氏を代表するに至るべし。＝十二月二日發

七割説の前途如何
亞米利加側の主張頗る强硬
日本は屈讓の外なかるべし

【本社華府特信】海軍問題に對する國務卿ヒユーズ氏の態度は强硬を極め日本の要求貫徹は到底絶望なり。加藤男は此處當分右要求を固持し何等かの手段の下に妥協を求めむとするもの如く本問題は今や專門家の手を離れ純然たる外交問題となれり、ヒユーズ氏の論點は要するに五、五、三の根本原則の前には一隻の軍艦に關する論爭も無用なりとの意見に基くものゝ如く日本側は英國の潜航艇案に關聯し飽迄要求を固執すべき形勢なるも到底貫徹の見込み立たず、結局讓歩の外なかるべきも其附隨條件として或は太平洋米領群嶋の防備撤廢問題事實となつて出現すべき模樣あり。＝十二月一日發

米國の態度

【本社華府別信】海軍々備制限案の提出者なる米國は飽迄原案を支持し日本專門家の要求たる七割は過當なり、若し嚴密に詮衡せば日本は英米の五五に對して二を占有すれば充分なるべきに拘らず、寛容の意見に從ひて五五三案を提出せる次第なりとて米國の提案は徹頭徹尾動かし得可らざる点を力説し、米紙は全國に亘りて頻りに國務卿提案の擁護論を振廻し日本は最後に降參するの外なく若し頑强に七割説を主張せば華府會議不成立の責任を負擔せざる可らずと自ら勝手なる判斷を下し居れるは日本側の遺憾とする處なり。

全權の立場

然るに吾か主張には相當の根據あり、國務卿の提案に盲從を强制せらるゝは米國の誠意疑ふべきものなりとの批難を惹起すべき次第なれ共、英國の態度既に[illegible]——佛國の潜航艇數固持撤回を條件として——佛伊は進退を賭する程に强硬ならざるべく、爲めに吾が全權の立場は米國の利すべき点なりと謂ふべく甚だ困難に陷り孤立無援の裡に健鬪するの覺悟なかる可らず。米國の輿論か國務卿提案擁護に熱中しつゝある際如何にして[illegible]勢を挽回し得べき乎。＝[illegible]日發

戰闘艦陸奥 第一艦隊編入
と將官の異動

【東京特電】華府會議の問題の焦点となりし超弩級戰闘艦陸奥は第一艦隊に編入せられたり。而して今次海軍異動の結果鈴木貫太郎大將第三艦隊司令長官となり小栗孝三郎大將舞鶴鎮守府司令長官に轉じ華府出張中の山梨勝之進大佐は海軍少將に昇進せり。＝十一月卅日發

望月氏所論
三國協商高調

【聯合通信華府特電】憲政會代議士望月小太郎氏は長文の意見書を發表し日英同盟は露西亞の對支、對鮮、對印及び太平洋政策が日英の威嚇なりし時代に有効なりしも今や露西亞の[illegible]を認めず、[illegible]以上存在の必要を認めず、寧ろ米國の首唱に華府會議の精神を容れ此際日英米三國協商を成立せしめ日米間に締結せる對支及び極東問題各種の協約を活用し完全の理解を得極東の平和を維持するを至當とす、宜敷開放的外交に依りて此種の理解を求むるを要すべしと聲明せり。＝十二月一日發

軍備制限の國際標準【一】
陸軍中將 筑紫熊七氏所論

軍備制限問題は國際聯盟の主要問題の一として目下頻りに之が研究審議に列國の腦漿を絞りつゝあるに際し、今回米國大統領ハアデング氏の提議あるや列國は自己專攻の問題たるを忘れ爭ふて之に贊意を表し其遲れざらんことを怖るゝの情あるは、ハ氏の人物、力量、經綸の信頼するに足るものあるが爲めか、將又其背景たる米國の國力を憚り唯々諾々之が迎合に急なる爲めかは姑く措き既に國際手續を經て公式に提議せられ、列國亦之を迎ふるの意ある以上は眞面目の研究を遂げ、ハ氏提唱の動機、眞意は强いて之を顧慮することなく獨立自在所謂白紙の心境に立ち、公明正大の見地より之が解決を企圖し他をして之に頼らしむるの自信及び抱負なかる可らず。

制限の目的

軍備制限問題を論議するに先だち其偽らざる眞の目的を參列各國政府及び國民に徹底了解せしむるを要す。即ち

戰爭防止——今日公唱せられつゝあるもの
財政緩和——即ち軍備負擔の基調を求めて國[illegible]んとす

二者其何れを主目的とするかを明瞭にせざる可らず、既に國際的實行問題たる以上は學究的理想論に依る超現勢的のものに非ずして可能性あるものを目的とせざる可らず。

其一 戰爭防止

吾人は先づ今日公唱せられつゝある戰爭防止の意義に就き究明するの要あり、之が爲め戰爭防止の可能否を【一】絶對防止【二】程度防止の各項に付攻究せんとす。

絶對的防止 之が爲めには先づ其原因を芟除せざるべからず。

【イ】戰爭の原因 戰爭の原因は實に人類の本能性に胚胎す、否自然界に行はるゝ一般的大法則たる生存競爭に由る、只僅に人類に万物の靈長と誇稱する丈に正義他愛義侠憐憫等となりて發言する一片の靈動あるが故に生物界に見る如き弱肉强食的現象が稍々緩和さるゝことあるのみ、然れ共既に上記鐵則に支配せらるべき宿命を有する以上は人類の生存する限り[illegible]之を避け難し。否寧ろ[illegible]戰爭は人類の進歩[illegible]を促し[illegible]之を大成すべき天意に基くものにして戰爭の終熄は同時に人類の終焉とならんのみ。斯の如き宿命を有する人類の團結集合に依る國家、民族間に於ても亦競爭あるは免る可らざる處にして其鐵血的競爭は即ち戰爭なり、故に人類の生存する限り戰爭は絶滅することなかるべし、既往の歴史も亦之を證明す。

【ロ】軍備とは何ぞや 卒然として之を言へば軍備とは兵員の兵器、艦艇、城塞等を戰爭の目的を以つて常備するを指すが如しと雖も、近世戰爭の實況を考査する時は交戰國は各其有する人口、工業力、物資其他全力を擧げて戰爭に從事せるを見るべし、故に前段のものは狹義の軍備に[illegible]、眞の軍備は畢竟するに國力其ものなりと謂ふを至當とす。果して然りとせば軍備制限は即ち國力制限に及ばざれば徹底せず、單に兵員の數、艦艇の勢力等を制限するに止むる如きは皮相の見なり、誰か英國を大陸軍國ならずと云ふや、誰か米國を大軍國ならずと云ふや、請ふ過般歐洲大戰時に於ける兩國の軍備を見よ。

【ハ】戰爭防止の方法 前掲の如く戰爭の原因は人類の宿命的本能に胚胎す。古來戰爭の起るや軍備あるが爲めに起るに非ずして列强の爭霸的野心が國際間の王道を無視し相對國の存立を脅威するに基因するが故に各國就中列强が公明博愛正義の前には絶對に服從するに甘んぜざれば戰爭の防止は不可能なり、列强[illegible]にして既に此域に達すれば軍備あるも戰爭を惹起することなし[illegible]即ち軍備問題の如きは各國の任意に放任するも自然に制限せらるゝに至るものとす、故に絶對的戰爭防止の方法としては此誠意實現の外何物もなし。

程度的防止

前述の方法も今日の國際狀態より考ふる時は當分大なる期待を囑するを得ず、不得已ば程度的防止に甘せん乎、之が爲め左の研究を要す。

【イ】戰爭原因の除去 戰爭防止の爲めには戰爭の原因を除去せざる可らざるは論なしと雖も其根本的芟除の不可能なるは前に述へたる處の如し。然れ共當面に於ける戰爭原因たるべき虞れあるものを除去せるは又疑なし、而して右の原則的事項の解決を敢行せば戰爭原因の主なるものは既に除去されたるものと見て可ならん。

【一】疑心の氷解
【二】門戶解放及び人種待遇差別撤廢
【三】脅威の除去

【一】疑心の氷解 歴史、民情、習慣其他信仰等を異にする民族間に於ては個人間の交際に於ても思ひ掛けなき誤解を招くこと尠からず、仮令ば米人の無遠慮にして輕跳なる言動は邦人に依りて動もすれば脅迫、無道と感せられ、邦人の沈默にして果敢なるの性情は米人より陰險にして奸雄の資なり、油斷出來ざる人種なりと誤解さるゝ如き之なり、國際關係に於ても亦同樣の傾向を見る。帝國を世界唯一の軍伐國、侵畧國なりと誣ひ、日米戰爭の必生を宣傳するが如きは主として爲めにする處あるものゝプロパガンダに基けば斯の如き誤解を詳論するを略すべしと雖も彼のフレデリック、スタール博士の所謂『日本が米國の言論に屈從し過ぐるは日本の誤りなり』との言は確に頂門の一針たるべく從來我國の用心遠慮從順が却て徒々誤解を招き疑心を釀成せるの嫌ひなき能はず。自信の表明正論の發表に勇なるは誤解防止の良手段の一なるべし、各國互に相戒め誤解を避け疑心を除くに努むる時は戰爭防止の効果の大なる[illegible]料の外なし。

列國々債激增趨勢
獨佛の七百億五百億を筆頭 として南米智利共和國を最低

米國第一流の銀行である紐育ナショナル シティ バンクの統計課主事アウステン氏の發表した處に據れば、現下世界各國の國債は戰前に比して約十倍に達して居る。氏の算出した數字は世界各國並に其領土を含むだ百個國に亘つて居るが、千九百十三年に於て總計四百三十億弗であつた國債が千九百十八年休戰當時には二千〇五十億弗となり千九百十九年には進むで二千九百五十億弗となつた。而して本年に更に突進して三千八百[illegible]十億弗の數字を示して居る。

如上の割合に

基けば千九百廿一年の最終には恐らく四千億弗前後に達すべく、之を千九百十三年の四百三十億弗に比すれば殆ど十倍に近い額となる譯である。困惑すべき事實として大部分の國が世界大戰後三年間に國債の激增を來した事である。乍併米國は其中の二三國と同じく其兆候を持つて居らぬのみならず、過去[illegible]個年の間に[illegible]億弗以上の國債を償却した。他面獨逸の國債は千九百十九年の四百八十五億弗から

七百十億弗に 躍進

した。而して此數字は馬克が米貨約二十仙の三分の一であつた當時[illegible]て計算で[illegible]の如き繼續的激增は[illegible]人をして確かに國債償却能力を[illegible]同時に其貨幣發行能力に關して甚太の杞憂を[illegible]。今千九百十三年以來主要[illegible]國債額を一瞥すれば左の如し。

左表の數字は第一段より千九百十三年、十八年、十九年及び廿一年の四年間を指示し、單位は百万弗なり。

國名	千九百十三年	十八年	十九年	廿一年
伊太利	二九二[illegible]	[illegible]	一三〇二	一八六五〇
日本	二四二	一二四六	一二〇〇	一七一[illegible]
西班牙	一八一四	一六六一	一九八六	二三三五
英國	三四八六	三八六一[illegible]	三七四〇一	三七九一〇
米國	一〇二九	一七〇〇五	二五二二四	二三九二三
亞爾然丁	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
墺太利	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伯剌西爾	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
加奈太	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
智利	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
佛蘭西	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]牙利	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

國債の增加は

戰爭か單に[illegible]口を閉ちたのみで結末を告げたので無い事を證明して居る。近代の戰爭に於て武力的活動は破壞作用の部分を占むるに過ぎぬ。破壞から建設に移る事は困難であつて同時に遲々たる事業の一である。此現狀から脫出して經濟的に各國が聯絡しやうとするならば相互の協調を必要とする。此現狀より推定して華府全權の一人が今次の會議は中世紀の野蠻時代に戻るか現代文明を維持するかの分岐點であると謂つたのは至言である

內府後任難
政友系は德川公

最近日本特信

皇太子殿下が攝政の重任に就かせ給ふてから、宮內省の空氣は頓に緊張して來たが、今後當然起る問題は松方內大臣の辭任であり、其後任の選定には早くも薩長兩派に政友會系と三つの暗流が宮內省を中心に渦卷いて居る事は時節がら注意されて居る。今諸方面の消息を綜合して見ると、先づ山縣公の一派は例の平田東助子を內大臣の後任者に擔ぎ、薩派は現宮相牧野子を推さんと意氣ごみ、薩派との道連れを厭はなかつた政友會系は今度單獨に政友畑から適當な人物を擧ぐべく目下秘密に物色中との事であるが、どうやら其[illegible]と目指されて居るものは、今度の華盛頓乘込みから早くも後繼內閣の組織者と噂された德川公が其れらしいとも云はれて居る。何れにしても攝政問題解決後內大臣後任問題を中心に薩長政友會の三つ巴が、宮內省の空模樣に種々の變化を與へる事だらふ。

外爲替市場
略設置に決定

東京株式取引所は時勢の進運に鑑み外國爲替市場設置に關して過般大體の研究調査を終つた事は[illegible]理事長が[illegible]で開いた國債市場創立[illegible]一年祝賀會の席上で演說した其一端によつても明かであるか、其理由とする處に據れば

我國の爲替相場の立て方は其順序方法に完全を缺き、爲替銀行やブローカアが個々の出會を求むるが如きは頗る迂遠で圓滑な需給の調節は計り難い。從つて公正な相場を期する事は難い。是が爲に我が外國貿易干繫者、金融業者等の蒙る損失は少く無い。殊に昨年の如、對歐爲替、銀行相場の變動劇しかつた際にも爲替市場の無かつた故に當業者は頗る不便を感じた。由て是等の不便不利を除くが爲に歐洲に於ける取引、倫敦のローヤル エクスチエンジで爲替相場を立てる實例に倣つて爲替市場を建て、公開的に賣買取引をさせ、需給を完全に調節し爲替相場の公正を求めたいものである

と云ふにある。其組織は國債市場に倣つて金融業者、貿易業者を會員とし、當業者の自治として賣買取引をさせるのである。是が出來たときは是が對支爲替の中心となり、歐米の市場との接觸を緊密ならせ、東洋方面の金融市場の[illegible]る樣なものよりは遙に有意義の者となる。尚ほ、是に就ては主務省へ趣意書を提出したとの事である。

外米買付盛
船會社臨時配船

天氣不順の故日本內地の米の收獲著く減ずべしと豫想されて居るが、米の不足から米價騰貴を見越して既に外米買付けに着手する者あり、最近に於て西貢米は三井、鈴木、朝鮮米は東拓會社、暹羅米は鈴木、三井、臺灣米は岩崎商店、安部幸、木村鈴木辨、瑞泰と云ふ風に俄に取引を始めたが、殊に臺灣米は一期二期を合せて六十万石の豫定で其一期米は四十万石であらうと云ふが、此輸送に就ては郵船商船の定期船は勿論、山下汽船は定期の外十隻の臨時船を差し向ける事とし、朝鮮も商船會社の外山下汽船も多數輸送の契約をしたと云ふ。

石油田採掘
日本石油で試掘

日本石油會社は合同を機として內油開發方針に基き內國有望の油田地に大規模の試堀を始める事にし、秋田に四個所、新潟に四、青森に一、長野二個所を初めとし山形靜岡、北海道の諸地方合計廿六箇所で試堀をして居るが、更に是[illegible]中に十個所の新試堀をも始めると云ふ。

本社東京特電
（日本電報通信社發）

文相後任者詮衡

中橋文相は上院に對する干繫四園の情勢對議會策等より辭職を決行すべく首相及び同僚の了解を得たるが後任者には小川、橫田、大岡等の呼聲高く 方政友會有力者間には岡野敬次郎博士の呼聲あり

淺野造船大解雇

同所にては一千名の職工を解雇する旨本日發表ありたり。被解雇者は退職手當少なきに憤慨し何等かの行動に出でんとし、橫濱船渠に於ても同樣の運動開始されんとする恐れありて警戒中なり

【以上一日發】

攝政殿下御遷邸

攝政殿下には從來高輪東宮御所に御住居遊ばされしも同御所は遠隔にて宮中御出仕に不便なるより來月七日頃を以て霞關離宮に御遷居遊ばさるべく內定せり

【三十日發】

濱岡大阪支店長

日本銀行調查局長濱岡五雄氏は同大阪支店長に任命されたり

國際世界一週船

國際汽船會社は汽船三隻を以て世界一周航路を開始すべく出願せり

合同紡績配當增

同會社株主總會にては前季配當一割六分なりしを今季は二割六分とする事を議決せり

【以上廿九日發】

華やかであつた
清話會婦人部の催せる＝演奏大會
近來無き色彩に富んだ會衆
滿堂渾然として旋律に醉ふ

美以教會々館設立資金募集の一助として清話會婦人部は本紙既報の如く去る一日の夜西百四丁目グレース教會聖堂に於て大演奏會を催ほした。是より先き婦人有志一同は演奏目錄に又出演者の撰定・細心の注意と最大の努力とを傾倒したるに加へて此婦人部の快擧に贊同したる内外人多數に達したる故定刻には七百餘人、殊に

婦人來會者を

多く見受け色彩に富める會衆であつた、聖堂の正面には日米の國旗がおつさりと樹てられ、タ[illegible]嬢が兩國々歌を彈奏して會を開い[illegible]三曲合奏は堀[illegible]により[illegible]、[illegible]に降壇す[illegible]

旋律の渦中に

滿堂漸く[illegible]ア氏[illegible]アノの彈奏[illegible]分には[illegible]内の氣分を落着か[illegible]。コーバ[illegible]浸りたる如くコーバア氏の指がキーを走りつゝあるのを眺めながら渾然として久遠の樂園に歡舞の夢を見てゐると指先は嫋々たる餘韻を殘してキーを離れる破れむばかりの喝采が殿堂に響き渡る。ブルウインクル嬢のソ[illegible]の獨唱が濟むと花束が嬢[illegible]堀内氏のヴ[illegible]輕妙で益々[illegible]を得ない。ベ[illegible]ア嬢は會館の

歴史及び精神

[illegible]より演奏會の趣旨並に來會者に對する希望を述べ、又會館の番[illegible]を引用して[illegible]會衆の興味を[illegible]て降壇、これにてプログラム第一節に移る。目夫人が[illegible]蒲團に紫縮緬の姿で座りて[illegible]の古典的な情緒が漂ひ始める。波に通ふ千鳥の鳴く「千鳥」の[illegible]を彈くと空氣は一[illegible]音を[illegible]て濱松風の低く高く[illegible]急に悲調を帶ぶる十三弦は[illegible]

音と色とを繰

り出す。大野夫人の「千兩幟」は蓋し當夜の粹であらう。撥先きから起るあの音いろの好き調子に在りし昔ノ稻川鐵ケ嶽兩關が晴れの勝負に稻川の女房が夫を助けんと女の大事な操を賣つて遂に稻川を[illegible]て鐵ケ嶽を十俵の眞ん中に投げ付けて一身の名譽を讚ふる物語り、搗て加へて夫人の聲の豐かなるは滿堂の人氣を集め

感極まつて呻

り出した者もあつた程である。三味線の判らない米國婦人は肩を搖り淚を浮べて喜んでゐた樣であつた。山田氏は得意の尺八「本曲八千代」を吹唱し紐育で聽かれなかつた處を聽かせた。邦樂三曲合奏「六段」後日本趣味に醉はされて居る處に千種夫人が現はれてソプラーノの獨唱があつた。山田耕作氏作のラヴソング、今樣敦盛及ツロ・ヴトーレーの一節をを歌つて拍手喝采、アンコールに應じて

端唄を御土産

に歌つた。斯くて華やかなりし演奏會は盛況裡に終りを告げた[illegible]の[illegible]義ある會合を催した婦人有志及び會員諸氏の一致的協力と奮鬪とに敬意を表しつゝ階段を降ると主催者達は晴やかな顏を並べて來會者に心からの謝意を表して見送つて居た

大倉邸を襲ひ
金の無心
＝一千万圓と吹掛たが
＝警官の爲に追拂はる

脅迫團の横行

安田善次郎翁の兇變後所謂社會奉仕の金看板を掲げて惡事を働らく輩多く、先月七日大倉邸を襲つて大倉男に面會を強要したるも、同家執事と押問答の末要領を得ずして引取つた兇漢三名がある。赤坂表町署では嚴探の結果右は「青年革命團」及び「大正赤心團」といふ

脅迫團の 所爲と判明し刑事は右の一名中西濤鰐なる廿五の青年が京橋區內正信堂の二階に潛伏してる處を捕縛し本署に引致して取調べたが、同人の陳述に據ると他の二人の共犯者は大日本國粹新聞主幹と稱する早瀬天籟と、曾て日本郵船の某重役に一万圓の強請をして果さなかつた太正赤心團長自稱文士守茂藏（卅二）とである。初め

大倉男邸 を騷がした三人の壯漢は其儘自動車走らせて銀座の大倉組に到り、受付の案內も乞はずにごや／＼と階上に駈け昇り庶務課の戶を明けて亂入し『男爵は居ないか、大倉を出せ』と怒鳴つたので課員は『二十分ばかり前に歸つた』と言つても聞かずぶつ／＼言つて居た了度歸り仕度をして居た林重役が出て面會したがやはり『何んでも大倉に會はなければならぬ

一千万圓 ばかり出して貰はう』と酒氣を帶びて凄文句を並べ不穩の形勢を示したので林氏は直ぐ社員に命じて北紺屋町署に急報させた。聽て數名の警官來り三人を引致しやうとした處守、早瀬の二人は隙を窺つて逃走したのである。此三人は前に七日の早朝貸自動車に乘つて霞ケ關の

床次內相 官邸を訪ひ平石と云ふ者だと給仕に取次がせて內相に面會した。平石と名のつた男は『內政上に就て意見を陳べたい』と言つたが、其際官邸には會議があつたので內相は何れゆつくり會ふ事にしやうと懇談を避けた。其時に居合はせた後藤秘書官が言ふ『三人つれは內相が斷はると溫なしく歸つたが

酒氣を帶 びてる樣であつた。取次の給仕は『平石といふのは大きな男でした。立派な風采をして居たから取次いだのでしたが別に強請するらしい樣子は見ねませんでした』と語つた。中西は係官に對して『自分が捕まつても別にまた意志を繼ぐものが多數にある』など〻大言壯語して居る。逮捕の端緒は大倉邸に殘した名刺『大正青年黨中西濤鰐』に依つたもので、彼は

其の黨首 であると自稱して居る。彼の本部、京橋元正信堂の二階には『青年革新團本部』『大正青年黨本部』の木札がかけてある。疊を剝いだ根駄板ばかりの床に上ると、新らしい壁板には『忠孝』『右文左武』とか『若き青年よ……』など〻墨書したのが殘つて居た。隣のくすぶつた障子を明けるとむさ苦しい万年床が二つ並べてあつて、戶棚には水桶や碁石が

散亂して 居た。この万年床の上に起き上つた藤本親之[illegible]といふ廿一歲の青年の語る處では、中西は山形縣の者で常に皇室中心を說き富豪の覺醒を促して社會奉仕をするといふ主義を奉じ、青年學生などにも共鳴者があり此處に集つて議論をしてゐた。彼は體軀偉大で柔道は三段位の腕前があり、劍道にも優れて居るとの事である。

出發する に彼等は『俺達は是から出かけて來るが、君達に留守居をしてゐ〻、來客などがあつたら丁寧に取扱つて置けば善いから』と言つてゐたさうである。更に、開け放たれた奧の間を見ると、塵に埋つた二十疊敷程の空き間には古い疊表が敷かれてあり、壁には『熱盧斷行』など〻頗る達筆に書かれてあつた。是に類した事件は大阪にも顯はれた。それは最近赤心團員兒玉某の使者と稱する二名の怪漢が

株式取引 所に來り、島德藏氏に面會を求めたが不在であつた故代理の者が應接すると『奸商島德藏を屠れ』等の文字を列ねた印刷物を示し『此ビラは五十万刷つてあるが更に五十万枚を刷つて撒布する事になつてゐる』と暗に金を迫り、翌日又面會を求めて來たが許さなかつたさい。其筋では彼等の擧動を注視して居るとのこと。

急告

年賀名刺交換

本紙新年號は例年に倍し內容外觀共に充實すべきが年賀々辭交換の煩を避けむと欲する人々は本紙上に於ける名刺交換廣告を利用せらるべし。料金一人に就き金一弗。

年賀諸狀印刷

年賀狀、繪葉書等の印刷は迅速、鮮明の二大特色を有し、目下註文輻輳し居る 付き御希望の方は電話又は端書にて御一報次第社員を差向け御用命に應ずべし。

右急告仕候也

紐育新報社　營業部

爆彈頻々
西園寺公住友男危く免かる

【東京電報】近來政治家富豪等の身邊を脅やかす事件が頻發するが、最近又復爆彈事件が二つあつた。其一つは昨廿九日の午後西園寺公の乘つた瀛車が東京驛に着く瞬間、園公の列車の附近で爆彈が破烈した。公は幸に無事だつたが犯人はまだ判らない。園公事件が發表されて間も無いに又しても住友男に向つて爆彈を投げつけた者があつた男の自動車の後に居た荷車が粉碎されただけで濟んだ。當局は是を過激派の所爲と見て居り、先日上海から來た露國生れ（英）人ボーリス グレーを嫌疑者として擧げた。——廿日發

婆教主逝く
世界的の宗教
アブダル バハ

【倫敦電報】世界的宗教バハイ教々宗の子にて第二世教主豫言者として知られたるアブダル バハ アバス氏は去る廿八日シリア國ハイファの隱所にて逝去せりとの報タイムズ社に達した り——十一月三十日

波斯に始まつたバハイ教は其信者幾十万を算へ其經典は日本へも傳はり、說教師も渡つて居れば傳道所も設けられ、其教義は熱烈な信仰を以て宣傳されて居る。

教主アブダル バハは千八百四十四年波斯のテヘランに生れ享年七十七で歿したが、其中の六十年は獄裡に送つた殉教者で千九百七年土耳古青年黨の政變に際して出獄し自由の身となつた。

バハイの顯示に由つて出たと信ぜられたアブダル バハは バハーアラ 神の業ねとして信者の尊信を受けたもので晩年はパレチンの聖地に近い隱遁所で靜寂な生活を送つて居つた。



會議が何れへ引繰返つても在留民待遇改善の望みは無い。東京村の百姓一揆と日本の富は戰爭不可能なりとか。御馳走・醉うて日米親善を高唱したり、新平市長は大金を投じて燈籠を寄附したり、日本人の顏色を見ながら排斥してゐる米人に未だ排斥の餘地の充分あるを示すに似たり。テクサスで日本人を一夜よりは泊めぬ宿屋あり、モンタナで相當に繁昌した日本人の洋食店が町の協議で買收されたり、其他加州に於けるに至つては言語同斷の排日事件がザラといふ有樣である。個人問題也とせずに日米問題の根本義たる排日問題の解決に努力して欲しい。再び來らざる此好機會を利用して（ジョン）

尋人

石川武雄、藤永久太（山口）川崎孫太郎（沖繩）松井義平藤田定助（山口）白井玉藏（大阪）藤原勘藏原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森十郎（山形）、市岡源右エ門（福島）國原恂一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）猪木麟三右衞門（岡山）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、森玄（新潟）岩崎虎三郎（高知）阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジョセフ村田（死亡）の知人丹野養之助（宮城）岩本金藏（和歌山）山田重太郎（大分）齊藤吉秀（北海道）中村正義（鹿兒嶋）德原猪三郎（山口）

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

一宮氏歸朝に付 惜別招宴 日會の接見會

過去十八年間銀行家として日米貿易の促進發達に貢献し有志家としては日米間の國交改善に盡瘁し且つ在留同胞社會の指導者として敬愛せられ居たる正金銀行取締役一宮鈴太郎氏は嚴父宿痾輕からざるの故を以て濠洲より歸紐後旬日ならざるに急遽歸朝の途に就きたるが、同行紐育支店支配人柏木秀茂氏は同氏の爲めに重立ちたる實業家[illegible]をリッツカールトンに招きて今[illegible]盛宴を張れり[illegible]入れる頃[illegible]場の挨拶をなし一宮氏は[illegible]厚なる[illegible]を述べて趣味ある日米親善談を試みたるが、家永博士、永瀬日銀監督役、地主森村支配人、大木佐太郎、水谷本社主等交々起ちて惜別の辭を呈したり、閉宴後更らに別室に於て歡談時余散會したるは午後十一時半なりき

紐育日本人會にては一宮會長の爲めに去る一日午後九時半惜別接見會を會館に催したるに高峰博士、熊崎總領事を始め[illegible]、兒玉、柏木[illegible]、村上、堀川、香西、[illegible]、神子島、眞山、姉崎領事、[illegible]官補、中山、太田[illegible]數氏出席[illegible]會者[illegible]長は[illegible]時代より公共事業に[illegible]前途を祝福し、水谷氏[illegible]在留邦人社會の趨勢と[illegible]日本人會創立の細史と其事業[illegible]指導者たりし一宮會長[illegible]と接觸せる歷史を敍し[illegible]を說き、熊崎總領事の演說あり最後に一宮氏の沈痛なる別辭を陳べ出席者は一々會長と握手して双互に別を惜みつゝ散會せるは午後十一時

實業家團 一行續々歸紐

團博士を團長とする英米訪問團一行は各地の[illegible]を了へ續々歸紐しつゝあるが團博士と去る[illegible]員と共に着紐ホテル[illegible]本部[illegible]十三日[illegible]紐[illegible]、來る[illegible]在留する筈なるが、[illegible]に招待[illegible]留別の宴を張るべしと云ふ因に訪問團一行の事務所は[illegible]ホテル第六百二十[illegible]、二十二號室にして[illegible]阪井誠治氏主任として[illegible]

出雲艦長 植村信男大佐より謝狀接手

去月八日紐育港を拔錨して歐洲方面に向ひたる帝國練習艦隊は目下英國チヤタム港に滯泊中なるが、同艦隊旗艦たりし出雲艦長植村信男大佐は十一月十七日付を以て在留同胞特に本紙讀者に對し葡萄牙より左の如く深厚なる謝狀を寄せ來れり。

謹啓本艦今回貴地寄港に際し貴社始め在留同胞諸君の熱誠なる御歡待　預り萬里の異鄉に於ても恰も故國に在るが如き感致し殊に貴社より讀者を代表され御寄贈品を辱ふし且つ罹病者に御同情を寄せられ特に自働車市內見物並に慰問品の御寄贈等を蒙り御厚情の段感謝に不堪次第に有之候玆に[illegible]代り謝意を表し度如斯に御座候　敬具

旅客に注意 總領事館より

當地總領事館よりの注意に依れば英國に於ては本年十月一日以降重要產業保護法に基き左記品目に含まるゝ輸入品に對し從價三分の一の輸入稅を課することゝなりしが英國港灣に到着する旅客の手荷物に對する檢査嚴重となり、本邦人にして稅關吏の質問に應答したる[illegible]なる事實ありし間に[illegible]輸入未遂の[illegible]命を課せられたる者少なからざる由なるが右は從來英國に於て輸入課稅品僅少なりし時に稅關吏の取扱寬大なりしと聞知し居りたるに基くものゝ如く渡英者は左の事項に注意するを要すべし

一、英國到着港に於て稅關吏より所持品に關し質問ありたるときは事實を有りの儘申告する事

二、本邦旅客の携帶品中稅關稅に於て特に注目し居る物品は寫眞機、双眼鏡、其他レンズ類、時計類等なる事

三、課稅物件と雖之を『ボンド』に附するときは稅金を免除又は還附せらるゝ筈に付渡英の上早晚英國を離るべき場合には滯英中不要の課稅物件は可成く之を一纏めにして『ボンド』の手續を稅關に於て爲すを可とする事

米山梅吉氏招宴

英米訪問團に加はり一來紐後各方面と折衝し三井銀行支店開設を準備中なる同行專務取締役米山梅吉氏は本月十四日午後七時より總領事、財務官及び在留邦人實業家等數十名をホテル、アスターに招待して晩餐會を催す筈なりと、因に三井銀行支店はチエース、ビルデング內に新設せらるべく竹山常次郎氏主任たるべしと云ふ

長老教會親睦會

市內第五街長老教會所屬信者の主催にて米人側ケルマン博士日本人側總領事熊崎恭氏の後援する日米青年男女親睦會組織せられたるが同會は廣く日米兩國青年男女を網羅して交歡怡樂せしむるを目的として第一會合は來る十一日日曜午後五時半西五十五丁目七番地第五街長老教會に於て開き同刻來會者一同に立食の饗應をなし食後種々興味ある催しあり特に一般同胞青年男女の來會を希望する由、因に同會は會費無料なり

新舊幹事送迎會

西百廿三丁目百〇二番地基督教修道會にては昨二日午後八時より同會々館に於て前幹事備藤三郎氏の慰勞を兼ね新任幹事野田寄[illegible]の歡迎會を開き第一式で香西次郎氏司會の下に原田牧師[illegible]新禱、松永、清水、加藤牧師の祝辭、木村三雄氏外會員諸氏の前幹事表彰、記念品贈呈備藤野田兩氏の答辭あり、第二式餘興に移り會員來賓の隱藝續出し頗る盛會を極めて深更散會せり

讀者諸君へ 新報未着の件

近來紐育市郵便各支局に於ける第二種郵便物取扱方に關し讀者諸君より陸續御警告に接し候通り新報未着の件數尠からざるは遺憾千萬に存じ候右は既に當局者に對し取調方依賴致置き候へ共爾今の未着者は到着の際は御手數恐入候共直に端書を以て[illegible]報下度特に謹告仕候　敬具

紐育新報社營業部

●三浦環夫人　オペラ歌劇女優南米巡業中の處昨二日來紐當分滯在の筈

●一宮鈴太郎氏　正金取締役、日會々長、昨日午後二時四十五分ペン停車場發本月八日晩香坡出帆の便船にて歸朝

●加藤秀次郎氏　久原商事社員明四日出發歸朝の途に就く由

●鈴木善太郎氏　新進劇作家、去月末出帆の便船にて渡英

●小林正直氏　三井物產取締役團博士一行と共に旅行中なりが去月三十日歸紐ホテル、ペンに投宿

●原信子孃　目下伊太利ミラノに滯在中の聲樂家、研究の傍ら二三の劇場より出演を乞はれたるが、來春匆々出發歸朝すべしと便へらる

●青年會例會　明四日午後八時半より同會々館に於て月次例會を開き會務要件を協議する由

●帝國貿易商會移轉　佐治壬男氏經營の帝國貿易商會は業務擴張の必要上本月一日より更らにフロント街百三十二番館第六百一號室に移轉したるが、新設電話はジョン二四六三なりと

●多田耕象氏　信越電氣技師長八日オリンピック號にて着紐の筈

●北川砲兵大佐　名古屋兵器支廠長十七日シエドリック號にて英國より來紐の筈

●柴田勝太郎氏　臨時窒素研究所技師、來る十三日アクキタニア號にて渡英の由

●岡宮、牛田兩氏消息　目下歸朝の途に就きつゝある岡宮氏夫妻は二十九日ヲグデン市を發して桑港に向ひ、牛田宇一郎氏は[illegible]爲め[illegible]一日市[illegible]

□寸善尺魔　□公侯伯子男と云ふ榮爵を天上天下過現未□無二とあり難がる人爵崇拜萬能主義の日本人を見給[illegible]つた譯でもあるまいが△頭米利堅の新聞などは隨分與太を飛ばして居る。大隈侯が伯爵に降爵するかと思へば石井子爵が時々伯爵と男爵との間を往來する△カウントの中には人間として可也ノーカウントの部類に屬すべきものがあるら是等は米紙から何某君と呼ばれても文句はない筈だが△最近の聯合通信社華府特電にはバロン埴原とある。如何に日本の政府が論功行賞一手販賣に長じて居るにしても、會議の終了前にハニ君が男爵埴原正直となる譯はあるまいし△往年華府在勤當時ブルビウユの理髮屋の爺に至る迄ハニハニで通つたデモクラ屋の埴原さんが△如何に近來ビユールクラテイツクになつて全然官僚化したにせよ又如何に會議結了後伊太利大使の內命を受けたにせよ眞逆ソンジヨ其所らの虛榮家の如くに自稱男爵の名刺を印刷した譯でもあるまい△之を要するに人爵崇拜萬能主義は時代錯誤の甚しきものであつて徒らに米紙輩の爲めに笑柄濫用の材料となるに過ぎないことを[illegible]居る[illegible]

新刊寄贈書籍 寫眞帖「朝鮮」 朝鮮總督府藏版

朝鮮總督府にては今回大阪市市田オフセット印刷株式會社の手を以て寫眞帖『朝鮮』を出版したるが該帖は全編六十二葉最も鮮明精巧なる寫眞を以て朝鮮の實狀並に帝國の善政を語るものにして卷尾の統計表は耕地面積より基督教布教狀態等を明確に知るに便ならしめ表裝頗る典雅にして併て机上の美觀を添ふる書帖たり尚ほ總督府は邦文『朝鮮に於ける新施政』『宏遠なる理想實現』並に英文『朝鮮の施政と基督教の關係』『朝鮮の新施政』と題する四小冊子を頒布[illegible]地に於ける改善狀態の一般智識普及に努めつゝあり

日曜說教

▼第一美以教會
樂聖家の活躍　加藤牧師

▲紐育日本人教會
人間本來の性質　清水牧師

The Japanese Times　VOL. 11, No. 783. WEDNESDAY, DECEMBER 7, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
[illegible] Sixth Ave., New York City
Telephone [illegible]
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. M[illegible] Proprietor and Publisher
Subscription Rates: [illegible] a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 191[illegible], Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

不突鼓出蛇【下】
受太刀外交難

海軍々備制限案に對する吾が態度の消極的であることは既に論じた通りであるが極東及び太平洋問題に對しても同じく消極的な方針を執りつゝあることが判明した、支那が今次の華府會議を極度に利用して日本の面皮を剝かむと試むるのは素より豫定の計畫行動である、即ち華府會議も、[illegible]始めから蛇蝎が[illegible]つて[illegible]突か[illegible]出現すべき筈である、[illegible]に於て受太刀外交の常道に依り進みて[illegible]むとするが[illegible]みである。[illegible]提出する前に一本米國政府に通告を發して先づ日本の立場を闡明し如何にせば[illegible]得べきかに關[illegible]の抱負と經綸とを披瀝し[illegible]日本の[illegible]を無視しては支[illegible]る米人の活動をも[illegible]に指摘し支那の[illegible]情に顧み[illegible]の改革、關稅の獨立乃至治外法權[illegible]易に[illegible]實行の[illegible]國[illegible]に最善を[illegible]す[illegible]日本[illegible]國と[illegible]するの當然な[illegible]であつた。然るに日本は左顧右[illegible]會議[illegible]もこしつゝあるは[illegible]山東[illegible]米の忠言に[illegible]直接交渉を開始[illegible]が支那は[illegible]もヴアルサイユ條約[illegible]毫も日本の立場を顧みず非常識にも無條件還附論[illegible]居る、蓋し支那をして[illegible]非常識なる[illegible]日本の[illegible]るが火事には山東から南滿に飛び西比利亞、樺太に飛むで片端から焼き拂はれる危險があるから火の用心專一と心得べきである。日英米の三國連署の協定覺書とやらが發表されるさうだが百の協定千の覺書も其根抵に誠意がなく、御座なり主義で一時を糊塗せんとするにあるのでは三文の價値もない。仮令ば石井ランシングの覺書を目し『米國は支那に於ける日本の特殊利益を認識した覺はない』などゝ獨逸式に紙屑籠を持ち出されたのでは對手の迷惑此上なしと謂ふべきである。這般の情偽に通じて居る吾が全權は此難局に處して果して如何なる成竹かある藪の中の蛇退治を決行するの氣魄と誠意とありや否や甚だ心細く感ぜざるを得ぬ次第である。

本社東京特電（日本電報通信社發）

日英米佛四國協定と日本

【東京特電】日英米佛の協定交涉に關し加藤全權より訓令を仰ぎ來りたるに就き明六日外交調査委員會を開きて審議すべきが帝國政府は該協定を承認すべき模樣なり。＝五日發

失業者の對策委員會創設

【東京特電】海軍制限案を愈々實行するとせば廢艦四十五万噸を生じ且つ服務員失業者多數あるべく政府は之が對策委員會を創設せり。＝四日發

加州排日問題を上程せよ

【東京特電】東京日々新聞は加州排日問題を華府會議に上程して之が解決をなすべしと論じたり。＝四日發

歸化英國人グレーは追放

【東京特電】露國生れ歸化英人ボリス、グレーなる者露國勞農政府の資金を所持して横濱に到着したるが密かに日本社會主義者と氣脈を通ぜんと運動中右接觸前に當局より追放を命ぜられたり。＝[illegible]日發

堺枯川山川均等收監さる

【東京特電】不穩文書を配布し且つ露國共產黨と關係を結びたる嫌疑にて堺利彥、山川均等家宅搜索を受け右兩人始め社會主義者七名收監され[illegible]も檢擧さる。＝一日發

政友會は海軍七割率應援

【東京特電】政友會政務調査會は華府會議海軍制限基本率に關し海軍七割率貫徹に應援すべく全員の意嚮一致す。＝一日發

支那政府の態度頗る曖昧

【東京特電】英米兩公使より支那政府に對し山東問題解決の仲介を提議したるが支那政府の態度は依然未定にて華府會議提出も當分見合す樣代表に訓令せりと。＝一日發

華府會議

山東直接交涉進行
支那側は憂色を浮べつゝも依然として大言壯語を試む

【華府特信】山東省の日支直接交涉は條約上の議論を差控へ事實に基きて能ふ限り圓滿なる解決點を發見すべしとの基礎の下に第一日は山東鐵道合辦問題を討議せしも斯る難問題は後廻しとすべしとの議論一致し本日第二回目の會見をなしたるが先づ第一に千八百九十八年獨逸、支那間に締結されし獨支條約第三章たる山東省に於ける優先權に就き談判を開始せり、即ち同章に據れば山東省に於て人、資本、材料等に關し外國の助力を必要とする場合支那は先づ獨逸產業家及び商人に通じ事業、材料其他一切の關係事項を申出づるの義務を有すといふにあり。

日本は當然この權利を繼承して

山東省の優先權を掌握し得たるも本年九月七日の對支公文書にも[illegible]如く之が放棄を再び提議して支那も贊同し茲に日本は右の優先權放棄を敢てせし次第である、談判はそれより稅關問題に移りし結果青島の稅關制度は之も支那の一般稅關制度に復歸せざることを贊同せり、即ち從來獨支間に成立されし條約に依れば青島の收稅法は一種特別のものにて第一は役人は原則として獨逸人を用ゆると、第二用語は獨逸語たるべきこと、第三に

軍隊の需用租借地内の使用機械

等は無稅たるべきこと、第四物品補稅區域、第五收入の二割を獨逸政府に支拂ふこと等は其根本にして日本は青島占領と同時に日置公使をして總稅務司アグレン氏と協商し日本は其特權一切を繼承したる次第なるも遂に

【イ】支那の稅關用語は英支兩語を原則とすれども此區域に於ては日本語を以てするも差支へなかるべき樣總稅務司に勸告すると、

【ロ】稅關吏の選任は青島に於ける貿易の必要事項を考量し任命する樣總稅務司に勸告すると、

右の二点に妥協し日本は此稅關權利を放棄することとなれり。明日午後三時よりの第三回交涉に於ては

難關の一たる官有財產の處分に

關する討議あるべく兩者談判の態度は頗る友誼的なれば多少の波瀾を經、解決を告ぐるに至るべきが最もの難關は日支合辦の鐵道問題ならむと想像さる、支那側代表は依然此談判を以て直接交涉と認めざる旨豪語し居れるも來るべき結果の如何なるべきかを探期して憂色を浮べ居れり。＝特派員五日發

日英同盟廢棄と四國協定成立氣運
極東平和維持の關係上日英米佛四國の協定實現を高唱

【華府特信】米國々務卿ヒューズ氏の提案たる海軍々備制限率に關し英國はバルフォア卿を通じ即座に快諾を與へたるも日本は四國の事情容易に米國原案を鵜呑みとすることを得ず、爲めに專門委員會に於ては隨分米國の急處を剌したるものゝ如く表面頗る強硬を裝ひ居る米國も或点迄妥協の必要を感ぜざるに非ざるも五五三率を棄てずして何等かの方策を講ぜむとするものゝ如く日本側の意見は案外底力あり、極東平和維持の爲めには米國の太平洋諸嶋防備の打切りも自然問題たるべく、亦日英同盟條約の存續を悅ばざる米國は此際新なる協定に參加して列國相提携するの外なきを想ひ居れる際なれば日本をして十十七の主張を撤回せしめむには日英米若しくは日英米佛の協定を成立せしむるの利益に照合し茲に協定

成立の氣運

を生じたる次第なり。然るに支那は例に依りて一頑童の如く少しく自己に謀らずして四國の協定を進むるは華府會議の高尚なる目的を破壞するものなりとて暗に反對運動に忙しき模樣なれど東京よりの特電に徵するも日本側は四國協定に贊成の意嚮を有し居れり之に依りて五五三率案を承認し日英同盟廢棄の曉にも列國よりの左劵を得べしと信じつゝあり。一面支那に於ける日本の活動が阻礙せらるべき掛念なきにあらざれ共元來協調の精神に於ては他國は變るとも步らざる日本の事なれば列國の主張が餘りに非常識に餘りに命令的にならざる限り一致の步調を執り支那に於ける後顧の憂を除くを以て有意義なりとするに外ならず。當路者は正式には

協定と肯定

し居らざれ共東京、倫敦、巴里間に往復しつゝある飛電の結果今週中には協定發表の機に逢會するやも計り難し。唯米國の憲法關係より條約とせずして單に覺書とするならむと觀測を下す者多し。而してバルフォア卿が紐育に於ける英語國民協會の晩餐會席上に試みたる演說は暗に日英米の接近が或る形式の裡に依りて露はるべきを暗示したるものに似たり。吾全權は加[illegible]德川公、埴原氏等孰れも口を噤むで語らざれ共今や海軍制限問題が專門的問題より外交的問題に移り同時に極東平和問題に觸れて著敷複雜なる性質を帶び來りたるは誰人も否認し能はざる所にして東京政府の正さに緊褌一番を要すべき秋なるを疑はず爾後の躍動は最近注目に値すべし。＝五日發

大統領教書
各種の新提議

【華府電報】大統領ハァデング氏は今朝上下兩院議員の聯合會議に臨席して今期議會劈頭の教書を朗讀したるが米國の國際的地位の安固にして戰爭防止の目的に成功しつゝあるを祝福し內政問題に論及して關稅の伸縮自在ならざる可らざるを指摘しジョーンス船舶法の列國との條約明文と抵觸する嫌あるを說き相當の修正を加ふるの必要を述べたるは兩院の意外とせる處なりき。而して亦大統領は資本と勞働との調節に關し勞働者が公益を度外視するの盲動を難じ併せて資本家の態度を批判し有力なる兩者の要求審判機關を設置するの急務を論じたる後露西亞に於ける市場の協力組織を試むるは機宜に適したるものなりと述べ徵稅制度の改善を主張したり。＝六日發

愛蘭自由州の建設と英國

【倫敦電報】從來屢々交涉破裂を働へられたる愛蘭自治問題はロイド、ジョーヂ內閣の堅忍自重談判を繼續したる效果ありて多年の懸案たり、英國の痼疾たりし愛蘭自治問題を解決するに至りたり、即ち愛蘭は自由州となり加奈太と略同一の英領たるに決し英國管下の一自由州なりと認められ財政上の獨立權を得、世界大戰に基く諸稅の賦課を負擔し南部統一黨の少數派に對し適正の保證を與ふる約[illegible]たり。右に關し英國大法官バークンヘッド卿は英愛協商の大要を說明し若し英國議會に於て該協商案を可決せざれば現內閣は議會を解散し總選擧に依りて國民の輿論に訴ふべしと聲言したり。尚ほ愛蘭自治協約正文は曾つて米國獨立に署名せると同室に於て署名せられたり。六日發

在野黨合同
機運漸く熟す

【東京特電】華府會議と通常議會召集を控へたる政界は一段の活氣を帶び來り憲政會にては普通選擧法案中より獨立の生計云々を削除するに決し在野黨合同の機運漸く熟し政友會も對策を講じつゝあり＝六日發

會議側面觀＝支那問題の落附きと列強態度

在華府　佐藤劍之助

幣原全權が平素は精力主義を以て名高いのであるのに肝心な場合に思掛けなく腎臟炎にかゝつて休養を餘儀なくされた時に米國の記者連は大いに例の想像を逞しうして、如何にも折から提出された支那側の主張に對する作戰計畫から來た『外交病』ででもある樣に傳へたものです。これと同じ筆法で日本側の十に對する七の主張に對しても色々な實に滑稽なる推測が行はれて居ります。其中の最も廣く流布されて居るのは、日本は交換條件を得る爲めに強いて難題を固持するのだ、丁度

巴里で人種問題をカモフラージ

に用ひたのと同樣な遣口であるといふのです。そして如何にも日本がこれを以て米國の太平洋防備を撤廢させる道具に用ひ、又極東の利權を擁護する方便に供する樣な希望を懷いて居るかの樣に言ひふらして居ります。恁うした誤解を起させる樣な外交方針を執るのは慥かに賢い遣り方でないにはきまつて居りますが、日本側は最初から決してそんな深い考へを以て主張したのではないのです。御承知の通り米人は一見寛大で大方の處はよし／＼で承認して呉れる御芽出度い人種に見へます――特に米人をよく知らない人にはさう見へます。そこで日本側は十對六で無論滿足せねばならん、又滿足できる立場に居たにも拘らず、一寸づるい掛引き根性を出して、まんまとうまい事をやらうとしたのです。あまり米人を舐めてかゝつたのです。ところが

ドツコイ先方は案外頑固な米人

氣質を出して來て一步も引かぬと力み出したのです。かうなると日本側は妙な立場になつて今更引くに引かれず丁度拔きかけた刀の始末に困るといふ形になつたのです……と私は觀察して居ります、これも例の想像に過ぎないかも知れません。

何れ何とか理窟をつけて日本が折れるのでせう。日本としては是非共海軍縮少を實行せねばならん事情にあるのですから。或ひは記者連の推測通り太平洋の防備制限を交換條件として申出るかも知れますまい。何れにしても現時の樣に世界人類の理想努力が著しく平和の確立に向つて居る秋に、戰爭を前提とする我田引水的な軍力平均論を主張する事を廢めて、思ひ切つた平和的態度に出て欲しいものです。

支那は最近中々景氣がよく見へ

て此分では支那が一番うまい事をして歸る樣にも思はれますが實際そうた易くはいかぬらしいのです。三四人の若手が熾んにペラ／＼と輕い英語を使つて會議每に出しやばるのはまだいゝのです。そして如何にも支那の利害が世界の死活問題である樣に騷ぐのも無邪氣で可愛そうです。而し肝心な本國は依然とした無政府狀態で五百万弗の借金さへ政府が支拂い兼ねる有樣では如何に達者な英語で『四億の爲めに云々』と大演說をやつても一向反響がない筈です。それに以前と違つて今日では支那內地の混亂した事情、爲政者達の良心の腐敗程度等がよく知れて居るのでそう容易に誰れも騙されなくなつたのです。郵便權、關稅自治、治外法權撤廢くらいの所では列強も此際支那に讓步する事でせう。もつと重要な方面に於ても讓步するかも知れません。然し列國はよく知つて居ります。此等の利益を支那に與へても支那は之を善用する事を知らないのみか、それが爲め却つて一層みじめなる混乱情態に陷る事も。だから結局はどうしても、己に英國側が

一寸匂はせ支那の連中をひどく

驚かせた樣に、又日本が最後にどうしてもそこへもつて行くだらうと思はれる樣に、そして米國もそれより外に方法がないと漸く感付き初めた樣に、最後は列強の御厄介になつて或る制度の下に當分の間管理してもらう事になるでせう、その管理の制度が日英同盟に代る日英米の或る種の理解といふ形式を採るか或ひはハーディングが考へて居るらしい現在會議に代表されて居る九ケ國からなるアッソシエーションヲブネーションスの形式を採るか、それは未だ判然しません。何れにしても支那はまだ祝賀會を催すには早過ぎます。唯日本としては當然何れの場合にも支那の事に就ては一番先頭に立つ指導者の地位に居るのですから、どうか充分の寛大さと誠意とを以て支那の爲めに眞に友邦となつて之を助けて行く樣にして欲しいと思ひます。世界の舞臺は愈々極東へ移り初めたのです。日本はその極東の盟主です。日本人としてこんな嬉しい事があるでせうか、呉々も自重して進んで欲しいものです。

一九二一年十二月二日夜

軍備制限の國際標準【二】

陸軍中將 筑紫熊七氏所論

程度的防止【承前】

【二】門戸開放人種平等『吾人は自國民に職業を得させんが爲に海外發展を計畫するは不正に非ず』と主張す」とのベルンハルディ將軍の揚言は軍國主義の主張としてのみ聞くべきにあらず。これ人口過多の我國が世界の公衆に要求すべき正當の主張にして、[illegible]我[illegible]の結論に到達する[illegible]に於て終に之を[illegible]要望する[illegible]。[illegible]門戸[illegible]障[illegible]は[illegible]に對する安全瓣たれば眞に戰爭防止に忠ならば宜しく門戸を開放すべし。米國の如き濠洲の如き之を開放して其に天惠を享けしむるの餘裕十分に存するに非ずや。

門戸開放と並んで其敢行を要するは人種に由る差別待遇の撤廢にして國際間の協調を保ち得て永く戰爭を避けんと欲するに於ては超國家、超民族、超人種の[illegible]義心を以て互に同胞と[illegible]せざるべからず。[illegible]軟弱を恃みて專恣横暴抑壓虐遇を事とすれば積怨の爆發する[illegible]克く之を遮らざるを見るに至らん。

【三】脅威の撤去　口に平和を唱ふるも實際の施設にして他國を脅威する處あらば戰爭の氣運を促進すべきは論を俟たず。日露戰前に於ける露國の極東軍備が如何に我國を威嚇せるか、歐洲戰前に於ける獨逸の軍備が如何に英佛を脅迫せるかは未だ吾人の記憶に新たなる處なり。我[illegible]日夜に[illegible]を磨ぐ者あ[illegible]抗の策を講せざ[illegible]。

[illegible]英同盟成[illegible]威嚇する[illegible]百尺竿頭一歩を進めて何すれぞ之[illegible]事をせざる。小笠原島に於ける軍備が他國を脅威するものならば之が撤廢に吝なら ず、米國が最近一千万弗を投じて施せるグアム島に於ける難攻不落の海軍根據地完成の企畫、布哇共律賓の港灣に海軍根據地の設備を爲す如きは、獨り我國のみならず濠洲ニュージーランド其他濠洲に屬地を有する諸國の脅威を感ぜさる理はあらず。新の威嚇を斷念せんか何ほ米國が特にヤップ島に執着するの態度も脅威の豫想を與ふるものた るを反省せざるべからず。斯くして各國相戒めて戰爭釀成の原因除去に務むれば戰爭誘發の公算は頗る減少すべし、と雖も軍備其者は直ちに戰爭の目的を有するものにして、其程度に至りて現實的に他國を威嚇するものなれば、軍備制限は自ら戰爭防止の主要題目たるの位置を占む。

【ロ】軍備制限の標準　戰爭防止を目的とする軍備制限の基調を如何なる點に於て求むべきか。果して各國の首肯を得るに足るものを發見さるべきや。之れ[illegible]否の岐るゝ處にて[illegible]は軍備の均一[illegible]侵寇力の去勢一の二つの一に求めざるべからざるべし。

【 】軍備の均　既に戰爭防止を目的とすれば各國の軍備は均等にして優劣無く勢力相平衡するものたらざるべからず。富力、人口、領土、面積、海岸線等を基準として之に應する軍備を爲る事とせば、各國間に甚だしき軍備の不均勢を來し、弱少國は強大國の威脅を感ずる事却つて現在よりも甚だしく反つて其目的に背くものとなる。故に各國の軍備は均一ならざるべからず。

其二 財政緩和

軍備制限の主目的を財政の緩和にありとするも、平和の脅威が常に軍備に繫る以上は單に經濟上の見地のみに偏して論ずるを得ず制限の結果は合理的にて軍備の大小はともあれ戰術上運用に適する組織を實施し得るが如き內容を有し、國防上不具たるべからざるは言ふ迄も無し。又制限により從來以上の脅威を感ずる如き結果を招致し、國防上危險の度を加ふるが如き事あるべからず。世上動もすれば軍備制限の基礎因子として富力、人口、財政等と軍備若くは常備兵額との比を算出し、之に正比例して軍備を制限せんと唱ふる論者あり、卒然之を聞けば經濟的軍備制限の趣旨に合する良案なるが如きも、これ全く軍備其者を理解せざるが故にして大なる誤解なり。

此外軍備制限に稍や具體的なる意見の發表されたるものにて世人の注意を惹きつゝある者は

一、造艦計畫を或年數間中止する事

二、艦隊の勢力を現狀以上に擴張せざる事

三、主戰艦の數及び勢力を或る標準を以て制限する事

四、艦隊の勢力を英四米三日二の比例に定むる事

五、年々建造する艦艇數を制限する事

六、年々軍事に充つる國費を限る事

等の諸方法あらんも、是等は皆經濟上よりする立論にて軍備の不平均に至りては依然として現狀と異なる事無く、平和の脅威は却つて今日よりも尚虞れあり故に論者の多くが夢想する如き比例的制限法は此問題の解決に何等の價値をも加へざるなり。反論理的に論ずるも富強國に對しては高度の權威を與へ貧弱國に對しては低級の制限を强ゆるの捷は無きなり。

海軍將官

進級異動發表

十二月一日附を以て發表されたる帝國海軍高級將官の進級及び異動に就ては本社東京特電を以て逸早く報道して本紙前號に掲載したるが其後當地監督事務所に達したる詳報は左の重なる將官の進級異動を報じたり。

任中將　松村純一　山岡豐一　山口鋭　吉岡範策　百武三郎　中島資明　谷口尚眞

任機關中將　平塚保

任軍醫中將　鈴木祐三

任主計中將　大石繁吉

任造兵中將　佐野羅治　山本開藏

任造兵中將　楠瀨熊治

任少將　横尾尙　飯田延太郎　大石正吉　築土次郎　白根熊三　山梨勝之進　安村介一　増田幸一　福嶋熊太郎　大見丙子郎　關田駒吉　原田正作　嶋巢玉樹　平田龜太郎　宮治民三郎　小松直幹　今泉哲太郎　四竈孝輔　小牧自然　本埋太郎　石川秀三郎　花房太郎

任機關少將　大内愛七　清水得一　竹内寛　田中龍男　柳澤裕冬

而して黑井悌二郎大將は豫備役仰付られ、佐藤鐵太郎中將は將官會議員に任ぜられたり。尚ほ當地監督所詰三輪寛、長田正義の二氏は主計中佐に昇進せり

本社東京特電【日本電報通信社發】

西比利一部補充

大連會議の遷延せる結果第十一師團は近く撤退すべきも其補充として第八師團より更に二千人派遣さるべし

舞田代議士逝去

愛知縣選出代議士（政友會）舞田壽三郎氏は本日逝去せり

造船事員解雇

淺野造船所は事務員百名を解雇せり

十一月貿易成績

輸出　一億二千七十八万五千円
輸入　一億五千百廿二万七千円

月末の現在正貨

十一月廿日現在正貨總額は廿一億〇四百万円にて十五日より千百万円減少せり

十一月東京物價

東京商業會議所の調査に據れば十一月中の卸賣値段昂落の割合は下落卅一種、騰貴廿六、保合六にて十月に比すれば一分九厘の下落なるが前年同期に比すれば猶ほ一分八厘上位にあり

【以上三日發】

十一月大阪物價

大阪朝日新聞の調査に據れば前月中の大阪物價五十種の昂落の割合は騰貴せるもの十八、下落せるもの廿三、保合九種にて全平均指數二百九十一ポイント八となり之を十月に比すれば七ポイント七二下り前年同期よりは六ポイント下れり。四月以來物價は騰貴一方なりしが前月に入りて此の下落を見たるは原首相暗殺、軍備縮少、失業者續出、勞働不安、金融警戒等に由る反動と見らる

萬朝報勞働爭議

萬朝報は社內勞働爭議の故に本日遂に休刊せり

和歌山補欠選擧

故兒玉亮太郎氏補缺選擧の結果政友會員前代議士望月右内氏當選せり

【以上二日發】

兌換券發行增加

十一月末決濟用の資金需要額案外多く昨日の兌換券發行額は十二億八九三百万円に達し保証發行額十八百万円となれり

上田大將薨去す

陸軍大將男爵上田有澤氏本日病死せり

諸會社配當割合

濱濱取引所は一割、大阪三品取引所は二割六分、東京電燈會社は一割二分据置

【以上一日發】

原首相暗殺の詳報

大椿事出來に驚愕せる東京驛　犯人の出現から絶命迄の模様

原首相兇變の報は當時本社特電の報ずる如くなりしが其後の詳報を摘記すれば、是を目撃した高橋老驛長はやゝ昂奮した態度で語る樣『自分は兇行の少し前であつたが此の驛長室を出て三等待合室の邊を原さんと同行して歩きながら話をして居たが、其時原さんは近頃の乘客の數やら收入やらを尋ねられるので自分は一々其に答へて居たが、するとフト

田舍風の若者

がウロ／＼してるので、若しや原さんの身邊に間違ひがあつてはならぬと注意はして居たが、其若者がよもやあの樣な大外れた事を爲出來さうとは思はなかつた。其時其若者がツト自分等の傍へ近寄りさうなので「お前[illegible]

矢庭に突當り

アッと思ふ間に首相はムーンと聲高く唸つてヨロ／＼と轉げた、是を見た、直ぐ後ろに居た小川國勢院總裁が『シッカリなさい』と叫んで抱き起し、私も『どうなさいました』と支へた。首相は兩眼をつぶつて、青ざめて息苦しさうに唸つて居られる。『大變だ！』と誰言ふとも無く構内は忽ち大混乱

驛員は大騷ぎ

「[illegible]者！[illegible]者！」と叫ぶ。[illegible]首相を[illegible]へ運んだが、[illegible]キの右方から長い[illegible]一寸幅一寸ばかり、鋭い刃物で刺されたものゝ樣であつた。何分醫者の來る迄に二十分かゝつたので手當が後れたやうであつた。首相が息を引取る迄[illegible]十分間、一語も語らず[illegible]目して終つたのである』云々

犯罪原因　助役と政治論が兇行の口火

[illegible]が犯罪の動機に就て[illegible]大塚驛の助役橋本[illegible](卅五)は日頃政治に興味を持ち、兇漢中岡艮一に對して閑ある毎に政治を論じ

原内閣の失政

政界の現狀から等を列擧するのみか、維新當時の志士等に說き及ぼし、現今漸やく日本特有の武士的精神が失はれた事等を論じ『由來昔からハラキルと言ふ者にハラ切つたためしが無い』と言ふと『ぢや私が切つて見ませう』と良一の言つた事がある、彼はこの『ハラキリ』を曲解したものか、或はワザと洒落たものか、橋本助役に『私がハラを切つて見せます』と言明してから間も無い九月三日市外巢鴨町二二〇九番金物商中川友作から白鞘の長さ

六寸の短刀を

三円で買ふと同時に原首相を刺し殺す事を決心し機會を狙つて居たのであつた。彼は係官に對して『原首相が國民の輿論を聽かず頑として内閣に噛りついて居るのは國を誤るの甚だしいものである。無名の青年の身を以て一國の宰相を刺すは許すべからざる大罪であるが、己れが敢て此擧に出でたるは眞に國を思ふてゞある。然し人を殺し一國を騒がした罪の責任は痛切に感じて居るから、潔く[illegible]場で自殺する積りで居たのに捕へられて其を果す事が出來なかつたのは殘念です』と言つて落涙したさうである。

遺言內容

細々と認められて用意周到

高橋內閣書記官長は十一月五日の朝首相官邸で原敬氏の遺言狀に就て次の如く發表した『原氏の遺言狀は五日未明二時淺子未亡人と令弟誠氏と私三人で開いて見ました。實に細々と認められて用意周密、首相が日來の決心の程も偲ばれて今更何かと思ひ出の種です。此全體の內容は中に家事向きの事もあるので私一箇の考へでは發表できない。何れ未亡人とも篤と相談する積りですが

恐らく公表は

致しますまい。然し大體は

一、死後位階勳等の昇叙授爵等の有難き思召しあるとも絶對に御辭退申上げる事

一、葬儀は郷里盛岡にて行ひ、儀仗兵を附けらるゝ等の事あるも辭退し、香華・寄贈も辭すべ[illegible]

一、葬儀委員長は高橋光威氏に依賴し、同氏差支へあらば山田敬德氏（首相秘書官）に、兩氏共に都合惡き時は他の適當の人に

一、墓標には只『原敬之墓』と[illegible]る事

一、死亡廣告は別紙の文案に依る事

一、葬儀の時刻は夕方の事

一、葬儀は母や兄の例に依り其れ以上の事は爲ぬ事

而して『大正十年二月二十日記す』とある。

葬儀の日

秋雲低く垂れ悲愁の氣漲る

原首相の遺骸を載せた靈柩車には未亡人、實弟誠氏を初め福井三郎氏夫妻、大岡育造氏夫妻、高橋光威氏、加藤恒忠氏、望月圭介氏等乘り込み、一睡もせずに僧侶の讀經と共に車中の通夜を續けた。夜は明け、秋雨の止むだころ列車は故郷の盛岡に着き靈柩は故人が出生地なる本宮村の青年團廿餘人の輿丁に依り驛長の先導で黒白の幕張られ、白布の敷かれた一二等待合室に安置され、讀經回向ありて別邸入りの準備を整へ、六十餘人の

消防手の露拂

ひを先頭に蜒蜿二丁に亘る徒歩行列を以て白砂に浄められた沿道を一直線に別邸に入り、奥八疊の間に柩は安置された。舊藩主南部伯爵夫妻、阿部前東京府知事夫妻、北田盛岡市長、外縣市の名譽職員等六千人驛頭に沿道に出迎へた。秋雲深く鎖して悲愁の氣が漲つて居た。淺子未亡人は中食もせず僧侶が讀經の傍に合掌の手も戰きつゝ禮拜に餘念なかつた。墓地は

原家累代の墓

ある大慈寺[illegible]、寺の正門を入り數歩に[illegible]て左折した地域に三十坪を劃し撰定した深さ一丈二尺幅九尺に六尺の塋竅である。斯て其夜限りし肅やかな通夜が催ほされ、翌九日に內葬が執り行はれた。『大慈殿逸山仁敬大居士』是が正二位大勳位原敬氏の法名である。

自動車に轢れ大怪我す

頭蓋骨を砕かれた氣の毒な同胞

去る二日金曜日の午後新潟縣人高木正治（四十二歲）が通路を横切らんとして自動車に轢れ頭部に重傷を蒙むつた椿事があつた。高木は一個月程以前に紐育に來り働き口を求めつゝあつたが幸新城西州オレンジ村に口を得て行く途中第九街と廿六丁目に差しかゝつた時ワイズなる者の操縱した自動車が

疾走し

來り、あはやといふ隙も無く高木は地上に撥ね飛ばされて人事不省に陷つた。直に最寄りのフレンチ病院に擔ぎ込まれ應急手當を施されたが、仲々の重傷で頭蓋骨に龜裂を生じたるが如し。此の報に接した當地日會からは福本書記、紐育教會からは重田幹事が月曜日に

病院に

高木を見舞ひたるが此時は多少意識判明し居たるも被害當時の事は何等記憶に存せずと語りたりと。然し經過は日一日と良好に趣きつゝある由なれば生命には別條無かるべきも飛んだ災難に罹つたものである

急告

年賀名刺交換

本紙新年號は例年に倍し內容外觀共に充實すべきが年賀々辭交換の煩を避けむと欲する人々は本紙上に於ける名刺交換廣告を利用せらるべし。料金一人に就き金一弗。

年賀諸狀印刷

年賀狀、繪葉書等の印刷は迅速、鮮明の二大特色を有し、目下註文輻輳し居るに付き御希望の方は電話又は端書にて御一報次第社員を差向け御用命に應ずべし。

右急告仕候也

紐育新報社　營業部

日運舞踏會

日本運動俱樂部にては來る十日土曜日の夜舞踏會を催す由なるが當夜は例に依り同俱樂部獨特の柔道展覧もある由なれば定めし盛會なるべし。切符は一枚一弗。入用者は幹事伊藤氏へ申込むべしとの事。

日光商會の盜難

鎌田藤七氏經營の日光商會にては去る金曜日の夜盜難に遇ひたるを翌朝發見したるが、賊は硝子窓を破りて侵入し貴金屬類其他多額の商品を浚つて逃亡したるものにて、直に警察署に報告したり。警察は犯人探偵中なるが未だ何等の手係りは無しと

讀者のコラム

御來會の皆樣へ

清話會一委員

私共小さな婦人達が眞心籠めて企てました此の度の演奏會が幸にも皆樣の厚い御同情を給はり、時節がら少し御高過ぎはせなかつたかと案じたティケツも羽が生ねて飛ぶ樣な勢で御買上を戴きましたお蔭樣で、當夜は實に意外の大盛況で本當に嬉しく、何と御禮を申し上げてよいかわかりません。

何分今までに[illegible]うした經驗を持たぬ者ばかりで致しました事故、何かと手傪りの點もございましたでせうが、そこは何とぞ皆樣の御同情に甘ねて御許しを願ひたうございます。

「本來主催者側から一と言御禮を申し上げるはずでしたけれど、それはプローグラム以外の事ではあり、且つ元の青山女學院長ミス ベンダアの御挨拶で、[illegible]かく私共の微意はおわかり下さいました事と存じましたので差し控ねました。就きましては、此の度の催しに由つて、私共はこの紐育にまだ／＼[illegible]うした慈善い爲にならば出演して上げやうと思しめして下さる特志の方々の澤山に在られます事を知りましたので[illegible]誠に心強く、そして感謝して居るのでございます。

それで此の次には純日本式に致しまして、あらゆる邦樂の大ざらひをして戴く積りでございますから、その時には何とぞ御出演下さる方にも、また御來會下さる方にも御應援を戴きたく、あまりに早手廻しの樣ですが只今からお願ひ申し上げて置きます。



大變氣が利いて間の抜けたのが新任幹事先生さ。歡迎會の案內狀は場處と時日はへン何處にあるんだ。名前が變なので案內狀までが變だとはチト變だね（賢明會員）◆華府から歸紐者の話に由ると紐育の某君が滯在中の記者を侮辱したとあつて今度來たら袋叩きにすると怒つて居るさうだ（決議宣報生）◆華府　四十弗を持つて滯在費十弗汽車賃廿弗殘りの十弗で溜飮を下げる事が出來る（實驗生）◆同胞失業者救濟の運動がある樣だが手足滿足の獨身者を日會が保護した日には限りも無し。日會への希望は獨立事業に安全の保護をして欲しい。日本人の事業が少し繁昌すると町から追出される樣では腰が落着かぬ（ジヨン）

尋人

石川武雄、藤永久太(山口)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)白井玉藏(大阪)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井關太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)猪木麟三右衞門(岡山)安嚴辰夫、森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、森玄(新潟)岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人丹野養之助(宮城)岩本金藏(和歌山)山田重太郎(大分)齊藤吉秀(北海道)中村正義(鹿兒嶋)德原猪三郎(山口)

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

華府特信

横田氏告別宴

來る二十二日の西比利亞丸にて歸朝すべき横田法制局長官は五日午前の列車にて紐育に向け出發したるが、告別宴の意味を兼ねて去る三日内外新聞記者約六十名をホテル、ショーハムに招待し午餐會を催せり、氏は席上にて本會議の使命は單なる海軍の制限のみに非らずして米國の[illegible]より産業能力を[illegible]し人類の[illegible]るリンカーンを出せし國は大戰後に面する困難なる現代の世界に[illegible]の義務ありと説きし後政友會總務川原茂輔、山本悌二郎兩氏を紹介す川原氏は之に起ちて日本に對する世界の誤解を一掃すべく近く英米支の三國語にて出版すべき書物の内容を語りて散會せり
向ほ横田長官は歸朝後文相の椅子に就くか或ひは政友會總裁たるべしとの下馬評あり

大正十一年度 徴兵（延期）願事務

一、十二月一日より事務取扱開始
一、書式 本會事務所に在り
一、手數料 一弗 書留料十五仙

注意

大正十一年度に入りて徴兵延期を要するは
明治卅四年十二月一日より同卅五年十二月一日迄に出生したる者、而して適齢者の戸主或は適齢者自身が戸主として米國にある場合は明年一月二十日迄に本籍地市區町村長宛戸主より徴兵適齢届を差出すべし然らざれば徴兵令違反に問はるゝことあり、尚ほ從來徴兵延期中の者にして
本年十二月一日迄に滿卅七歳に達する者は滿三十七歳となれる日より十四日以内に事故届を本籍地市區町村長宛に差出すを要す、三十七歳に滿たざる者にて猶豫出願者は從來の手續を要す。

紐育日本人會

川原山本兩氏

滯在中の政友會總務川原茂輔、山本悌二郎兩氏は[illegible]日夜村生亭に新聞記者團を招待して晩餐會を開催、川原氏及び横田長官の演説に對し小松緑氏謝辭を述べそれより山本悌二郎、安原子日米社長、鈴木[illegible]日米其他の各新聞記者は土肥幹事の指名にて交々起ちて或ひは政友會に苦言を呈し或ひは海軍問題等を論じて散會せり

幣原大使容態

臥床中なる幣原大使の容態に關し[illegible]醫の語る所に依れば其後の經過は頗る良好なれど尚ほ茲一週間位は靜養を要すべしと

大統領招待會

大統領ハーデング氏夫妻は去る一日午後五時より午後六時に亘り外國新聞記者團の招待會を白堊館に開催、邦人記者約三十五名出席したり

日會講演會 明木曜日開催

紐育日本人會にて時局に鑑み特に華府會議に出張中の法政局長官横田千之助氏及び大阪朝日新聞總務にして前臺灣民政局長官下村宏氏並びに目下滯在中の歐米實業團員博文館主大橋新太郎三氏に乞ひ明木曜日夜八時より西三十九丁目二十五番エンヂニアースビルデングに於て講演會を催ふす事となりたるが横田氏は故原氏の護り刀と云はれたる程にて政界に通じ居る事世人の知る如し、下村氏は這般大朝に入社以來其の慧眼と識見とは斯界に重きをなし、大橋氏の爲人は此處に喋々するの要なく、此の政界、操觚界及び實業界三方面よりの時局觀察は聽衆の感興を惹くに充分なるべく同胞の奮つて來聽せんことを希望し居れり

後藤大佐の招宴

海軍監督所々長後藤海軍大佐は、今回來米せる實業團長として筑前出身なる團琢磨氏の來紐を機とし同氏を主賓に同郷の人士十數名を五日、東洋館に招き午餐會を催したり。席上團氏は種々興味ある郷里の昔物語をなし和氣靄々たる會合なりしが出席者中には團氏令息團伊能氏、松本謙治郎氏、同園子孃、古市中佐、香椎、吉田、松島、岡部、小關、三浦、德見の諸氏も見受けられたり

●青年會歌留多會 西九十八丁目九番地日本人青年會にては今季最初の歌留多會として來る十七日土曜午後八時より同會々館に於て聯合歌留多會を催して一夕の清興を過す由にて一般同趣味愛好の男女の參集を希望し居れり

●清話會例會 美以教會清話會にては去る六日夜西百八丁目三三番同會々館に於て第一回委員會を開き音樂大會成績報告及び向後の方針に關する協議をなせり

●書彫會懇親會 紐育美術家の團體なる同會に來る木曜日料亭『都』に於て懇親會を催す由に會員諸君の參會を希望すと

●東京商會移轉 東京商會にては業務繁榮の爲め現在の場所にては狹隘を感ずるに至りたる爲め昨六日より西六十五丁目百四十番に擴張移轉し益々顧客の便宜を計る由なるが當分の間移轉祝として一割引にて大勉強する由

●都亭電話變更 西五十八丁目三四〇料亭都の電話番號は今回サークル九八七三番に變更せり

●清水亭氏 外務省書記生の同氏は去三日當地總領事館に着任

●小山精一郎氏 陸軍省囑托の同氏は去三日着紐

●岡田茂氏 農商務省囑托の同氏は毛織物業視察の爲め去三日着紐

●千原勝衛氏 今夏來紐十月五日南部地方を經て歸朝の途に就きたる郡是製糸會社重役、十一月三日着濱せる旨來信に接せり

●居初寛二郎氏 大日本中央蠶糸會米國駐在員、渡歐中の處二日歸紐當分滯在の筈

●二宮行雄氏 帝劇副支配人の同氏去る日曜日より華府に赴きたるが六日歸紐、再びボストン方面に出張來る十日出帆の便船にて渡歐の由

講演會

法政局長官 横田千之助氏
大阪朝日新聞總務 前臺灣民政長官 下村宏氏
英米訪問實業團員 博文館主 大橋新太郎氏
期日 十二月八日（木曜日）午後八時
場所 エンヂニアースビルデング 西卅九丁目廿五
右講演會相催し候間何卒御來聽被下度候
紐育日本人會

●紐育教會講演會 同教會文學部にては來る十日午後八時より『印度奉公會牧師アビヤンカ氏の『印度の現狀に就て』と題する映畫付の講演ある由

●根本貫吉氏 合資會社東京貿易商會取締役、去る四日來紐歐洲市場視察の爲め來る十日オリンピック號にて渡英の筈

●料亭太陽の勉強 西六十五丁目料亭太陽主人村上氏は一時歸朝の風説ありしが右は事實無根にて同亭にては最近更らに各品の値下げを斷行して勉強振りを示しつゝありと云ふ

寸書尺魔

英米訪問團の一行も訪問の使命丈けは大体濟むだので目下はホテル、ペンに勢揃ひ中であるが、團長の團博士が病容と老軀とを提げながら斃れて後已むの氣概で出掛けて來たのは氣の毒千萬ではあるけれ共▲副團長格の大橋新太郎老は高談闊隣を壓し健啖益々健なりと謂ふ程で精力絶倫だそうな▲三菱の串田萬藏氏は流石に往年紅顏の美少年であつた面影が髣髴として居る英語の發音の確かなのには米人も一驚を吃して居る▲三井銀行の專務米山梅吉さんは加州のハイスクールから敲き上げた剛の者であるが東京の檜舞臺で磨きを掛けた結果が宛然英國紳士の典型の如くであると云ふ評判▽郵船の石井徹さんは住友銀行の重役八代則彥さんと同期の赤門秀才であるが八代さんは夙に郵船を去つて金融界へ入り石井さんは踏み止まつて今では郵船幹部の一人となつても京童の噂

VOL. 11, No. 784. The Japanese Times SATURDAY, DECEMBER 10, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
55 Sixth Ave., New York City
Telephone: Spring 5277
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy, ... a year, postage included.
Entered as second class matter March 21, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879

紐育新報

忌中內閣

東北の一隅から耀き出した原敬といふ巨星が卒如として五丈原頭ならぬ東京驛に墜つた爲めに四疊半式な日本の政界が一時暗雲低迷の裡に彷徨した有樣は近着の新聞に依りて窺知せらるゝのである。平生政黨內閣の權威と理想とを高調しつゝあつた黨人輩は既に塚中の枯骨たらむとして居る園公を起たしむるに非ざれば所謂時局拾收が困難であるなどゝ泣き出した。園公は前政友會總裁の關係上自ら惰氣滿々たる老軀に鞭打つて「纏りの就かぬ」黨人輩と頑陋な官僚の大本尊及び低能な薩派の頭目との間を纏めて遣つた次第であつて兎角民本主義など、威張つて居る政友會——而も日本の大政黨の筈な——二百八十有余の頭顱も斯くなつては選舉民の後援よりは園公鶴の一聲を便りとするの外はないので這般の消息に通じた後藤新平男が「憲政の常道論は陳腐な議論である」と放言してパアテー、ガヴアメントに冷嘲を加へたのは此意味に於て首肯される次第である。園公を中心にして東奔西走の結果龜裂の入つた政友會內閣を支持する必要上種々な障礙を排除して首相の椅子と總裁の椅子とを高橋是清子爵に提供したのはツマリ自己の政權擁護に忠實な點を發揮したのであるが世間之を稱して忌中內閣といふ、黨首の忌中は一年で明けるか半年で明けるか判然しないけれ共孰れは故原氏に對する僅かな同情の淚の乾かぬ間丈存續するであらうと云ふ推定に歸着する。政友會自身の都合は暫く措き現下の如き國際的難局に逢着した日本としては[illegible]高橋內閣の運命は華府會議と來るべき通常議會とによりて一線を劃されねばならぬ、先づそれ迄は濟ぎつけて行くであらうと觀測するのであつて且つ政友會總裁の椅子が高橋子爵に落ちつくか如何かは甚だ疑問であらねばならぬ。子爵が果して黨利專門の黨人輩を統轄して原氏の遺志を繼ぐを得るや否やは蓋し政友會內閣瓦解の分岐點となるのであつて外部からの壓迫よりも內部からの崩壞が最も危險であるから忌中內閣の誇りを免れむとするならば政友會自身新時代の要求に順應して改造するの外妙案は存在しないのである。隨つて通常議會を眼前に控へつゝある高橋內閣の前途はブリアン內閣やロイドジョージ內閣以上に一種異つた興味を吾人に提供して居る次第である。

本社東京特電（日本電報通信社發）

帝國四國協定を承認せん

【五日發】日英米佛四ヶ國の太平洋協定交涉に關し加藤全權より訓令を仰ぎ來りたるより明日外交調查委員會を開きて審議すべく帝國政府は該協定を承認する模樣なり。

外調は協定案承認に決定

【六日發】本日高橋首相官邸に於て開催せる外交調查委員會は華府軍縮會議にて米國より內示せる日英米佛四ヶ國の太平洋協定案を承認すべく決定す。

住友男茶臼山の別邸寄附

【七日發】住友吉左衛門男は今回茶臼山の住友別邸を公園設置の條件にて大阪市に寄附したるが市當局は同所に美術館を建設する筈なり。

赤瀾會首領堺眞柄孃收監

【七日發】最近全國各地に亘りて大規模の不穩文書、ビラ等の頒布頻りにして既に社會主義者頭目數名の收監を見たるが婦人社會主義者にして赤瀾會首領なる堺眞柄孃（堺枯川氏令孃）及外一名は今日不穩文書配布の廉にて收監さる。

華府會議

會議の御土產は消極的に日米關係

緩和となり不徹底ながらも海軍十年休憩案で誤魔化す

所謂政治家の不誠意

【本社華府特信】米國第一主義を以て開幕せる華盛頓會議は何處迄も米國第一主義を以て終始し、恰も茶莚に同好の士を招待せる主人公が自慢の畫幅、香爐乃至茶器を麗々敷賓客の眼頭に陳列して「諸君以て如何となす」と曰はむとするが如きは正に米國の華府に於ける對列國——日英佛伊蘭白葡支——態度なりき。而も絕大巨富を擁し威勢益々盛ならむとする主人公を前にして支那なる批判を試むるは國際的禮議に悖るのみならず、自家の實際的利益に影響する處甚大なるべきを顧慮せる列國は先づ殆ど無條件にて海軍々備制限原案に贊同し置き、極東及太平洋問題の解決に關しても

只管逆鱗に觸れざるを念とし

米國第一主義を遵奉して日英同盟を廢紙とし、玆に日英米佛の協定を視むとするに至りたり。然れ共積極的に極東並に太平洋問題を解決せむと欲せば

【一】支那の統一、政治的、經濟的獨立を實現し、

【二】米國の太平洋防備を制限し、

【三】日英米の三大海軍力を協定し、且つ

【四】極東に關係を有する列强の誠意ある協調を要すべきと、第一支那の統一若くは其經濟的獨立なるものは現下に於ては紙上の空論に止まり、如何に施肇基、顧維鈞、周自齊の徒が蘇張の辨を揮ふも、將た支那の同情者たる米人團が躍起運動を執るも一朝一夕に實現せらるべき事ある可らず、唯將來の改善を前提として假想的推定を下すの外なきは

國際關係の情僞を解する者の

間に於ては既定事實たるの觀あり、此點に於て華府會議の主唱者の條件附、消極的性質なるべきは素より當然の徑路にして支那か或は失望と謂ひ、絕望と謂ふは自ら識らざるの甚敷ものなり。第二米國の太平洋防備制限は米國側に誠意ありとせば自ら進んで提議すべき筈の問題なるに拘らず、海軍の五五三案のみを金科玉條の如く主張して自家の太平洋防備を風馬牛視するは華府會議をして消極的たらしめたる一大原因なり。第三日英米海軍の協定はヒューズ氏の拾個年休憩案を根據として推問答を重ねたる結果日本の主張、面目を丸潰れたらしむる程に攻め立つるは會議の運命に關するを以て

陸奧の復活基調率のスライト

モディフヰケーションを行ふ程度にて折合ふことゝするものゝ如し。而して最後の極東問題に觸れては列國協調の一端を示さんが爲めに三百語前後に簡約せる條約を締結して

【イ】列國自身の領土尊重を聲明し、

【ロ】太平洋に於ける各自の緊切なる利益を威嚇せられたる場合は自由行動を執る以前に先づ他の條約參加國と商議し

【ハ】若し二ヶ國間に異議發生せる際は他の二ヶ國は居中調停の勞を執るべく、

【ニ】此四國條約成立と共に日英同盟條約を廢棄すべしと云ふに內定せりと傳へらるゝが、斯の如きは消極的に華府會議の效果を保留し、日米の衝突緩和を齎らし、米國が頻りに猜疑しつゝある將來日本の對米領土攻擊の鋒を折れりと信じつゝある米國政治家も尠からざるべく、日本も亦消極的に聊か安意し得る點なきに非ざるも現代政治家の不誠意——一時を瞞過する通癖——は軈て列國の前途に禍する種子を蒔きつゝありと知らずや（八日發）

支那大總統の告白

悲痛なる徐世昌氏の愁訴

【本社華府特信】徐大總統は內外時事多端なるを憂ひ十二月三日各軍民長官に宛て長文の電報を發したり、該電文は先づ就任以來自治を唱へ紛擾危殆の情況惡しくなれりとて形勢を慨し己を責め共和十年國家の損害と國民苦痛の至大なるを訴へ國內の紛擾天災事變に依り國民は苦難困憊し國際場裡に於て國家たる資格なく、國亡んで何の利權を回收ぞと喝破し昨年十月大總統令を以て布告せる新國會の召集に言及し其成立せざるを慨き中央は自治を背ふものなるも四川雲南の自治狀態は是れ自治に非ずして自難なりと云ひ在職期內尙ほ年余ありと雖も國是定まり選舉の結果其人を得ば潔く大總統を退くべしとの意を明白にし最後に軍事、自治、國會其他政治改善に關し各省長官の協議の上協調せんことを希望し南北紛爭に關し過去三年に亘る和平の努力を述べ其統一を希望せり。（八日全權事務所着電）

中橋文相は留任と決定

【東京特電】高橋首相就任以前より閣僚との意見合はず不平勃々たる爲め屢辭職を傳へられ高橋新首相就任後愈桂冠の舉に出むとせる中橋文相は閣僚及政友の勸告に依り辭職の念を斷ち留任すべく決定せり（七日發）

滿蒙開發に新會社創立

【東京特電】目下南滿鐵道、東洋拓殖、日支實業及大倉組の四社協同事業として滿蒙勸業株式會社を創立し土地の開拓並に米作計畫の議を進捗せしめつゝあり、而して該會社資本金は千五百万圓の豫算なりと（八日發）

愛蘭の內訌

【倫敦電報】英領自由州として自治國たるべく英本國政府當路者との間に諒解を得たる愛蘭問題は自稱大統領として共和國創立の主唱者なるシン、フェーン黨領袖デ、ヴアレラ氏の反對聲明あり、氏の幕僚なるスタック、バアグス、メロウス、フヰッジエラルドの諸氏もデ氏に追隨して愛蘭全權の意見に反對し本朝ダブリン市廳官舍に開かれたる報告會に於て激論を鬪はせたるが結局次週水曜日に開かるべき愛蘭議會にて雌雄を決するの外なき次第なり、英國側も同日ロイド、ジョージ氏より下院に報告して承認を求むることゝなり居れり。而して愛蘭の內訌にして擴大せば自由州問題は數十年前の舊態に退步し他面愛蘭人同士の紛爭猛烈となり四分五裂の狀勢を視るべき乎（八日發）

協定と佛國

【巴里電報】佛國內閣は在華盛頓全權ヴヰヴヰアニ氏より長文の報告に接したるが極東問題に關し日英米佛四ヶ國間に協定成立せむとするに對しては好感を以て之を迎へつゝあり、英國が動もすれば華府會議に於て佛國を除外せんとする傾向ありたるに嫌焉たらざりしも四ヶ國條約に加入し得たるは佛國外交の勝利なりと信ずる者多く、英國が米佛の間を中傷せんとしつゝありしに拘らず世界政策に關して尠くも米國と一致の步調を執るに至れるを悅び、米國を含める條約成立は獨逸の霸心を抑制するの精神的效果ありとなし同時に消息通は日本の亞細亞に於ける適正の發展は至當の要求なりと論じ居れり（八日發）

支那を中心として【一】

極東會議の眞相を斯く觀る

協議（コンファレンス）は飽迄事務的たらざる可らずといふことを標語とする華盛頓の軍縮會議は其標語の示すが如く開會以來僅々二週間にして「原則上」海軍制限、極東問題を解決したと稱しても敢て差支はない。

米國と極東政策

海軍制限案が「原則」に容認され「原則」の上から觀察するならば極めて局面的な「實際」の討議に附せられつゝある時に當り支那代表がヒューズ國務卿の爆彈投下を眞似て先づ支那問題に關する拾個條の原則を提出したのは支那が國際政局の上に亞米利加を背景として奮起した歷史的事實であらなければならぬ、元來なれば極東問題に關する原則の提議も國務卿ヒューズ氏に依りて提出されるであらうとは一般世人の極めて強く期待した處であつて米國新聞紙も筆を揃へて斯く報道して居たのであるが扨て實際となつて現れた場合に米國は單に支那の紹介者として支那をして拾個條の原則を提議せしめたといふことは半面に於て米國の賢こい處であり、一面極東問題といふ世界政局のメッカが米國人の想像して居る程に單純なるものではないといふことを極めて強く米國人の腦裡に沁み込ましたとは米國將來の極東政策に執つては進化の一轉換を表示したものと云ひ得る。

亞米利加と支那

元來支那問題といふものは歐米人の頭に於て將來の市場を開拓しやうといふ野心の前提としての同情以外に、今日では政治上の打算を離れて寧ろ道徳的の同情觀念を以て迎へられて居る、特に斯うした極めて物質上からは確然と指摘することの出來ない國民的同情を露骨に表明するものは米國及米國人である、其大陸的國民たる點に於て國民の辿りつゝある。而して既に辿つた政治の上の經緯が相類似する點に於て、米國が支那に對しての同情の撰手たることは嶋嶼國に育つた我々としては如何にも不可思議に感じ莫迦〳〵しいと嘲笑することの出來る現象であるが米國人としては支那が如何なる國家で支那が如何なるものたるかを知ると知らざるを問はず、米國は支那に對して斯くあらなければならないと云ふ強い觀念に囚はれて居るのである、故に米國が今回の會議に支那の背後から支那代表をして現在の支那としては分不相應な政治上の發言を敢てせしむるに至つたのは當然の經路である。即ち此經路は倫敦タイムス紙のウヰックハム、スティド氏が論ずる如く逆に考へて行くならば米國及米國民に執つて「支那」といふ空漠なる國家を彼等の卓上に載せて米國人ジョン、ヘイ氏が發明した門戶の開放とか、機會の均等とかといふ影の樣なものゝみを追ふことを止めて「支那とは何ぞや」といふ現實上の定義を下すこととなつたのである。支那が米國に執つて光りであるか影であるか、それは兎に角米國に於ける支那問題は前述の如き漠然たる同情より生れて內政問題に喰ひ込み、隣邦墨西哥の新政府承認の是非が世間の口から忘れられて却つて遠い極東の支那に關する政策の是非が批判の的となり、若し本會議にして巴里に於ける維爾遜氏の悲劇の要素の一因たる山東省問題の二ノ舞を演ずるならば、米國政府が此會議に向つて執つた凡ての政治をも否定するの勢を示すといふのが米國々民の支那問題に對する態度である。

原則拾個條解釋

司會者たる國務卿ヒューズ氏は十六日の極東委員會で先づ支那の偉大なる國民性と其文明の貢献を論じて自然の富源を開發して產業國となるのは支那の當然歩むべき道であることを指摘し現在支那の政情が紊亂して居るのは共和國樹立以來日尚は淺きに據る處多きも米國革命後各州が協力して憲法を發布するに至る間の米國政情と同樣であると述べた後日本に移り、一等國として怖るべき發達を遂げし日本國民を賞揚して眞實に支那の門戶を開放するといふことは支那の門口にも齊しき日本として其享くる恩惠の偉大なる所以を力說した。駐米公使施肇基氏は國務卿ヒューズ氏の紹介後起ちて拾個條の原則を提出した、私は先づ此拾個條に向つて支那がどんな希望を抱いて居るかといふことを考察して觀る。

第一條

【一】A 列强は支那の領土的宗主權及行政權の獨立を尊重且支持す、

支那の領土的宗主權及行政權の獨立尊重は極めて平凡なる提議である、併し乍ら支那が再び之を提示する所以は千九百十三年列强の支那共和國承認當時に於ける位置の再容認を獲得せむとするものである。

【一】B 支那としては今後其如何なる部分たりとも共列强に租借若くは割讓せざるべきことを期す、

即ち第一條のA項に關聯して支那は今後他國に對し新租借權を與へずといふ誓約であるが支那としては此誓約を自力視せず此誓約遂行の補助を列强に求めるのである。

第二條

【二】列强の對支通商貿易產業の發達を謀る必要上支那は所謂門戶解放、機會均等の主義に全幅の贊同を表明するに躊躇せず、

即ち支那は此宣言に依りて滿蒙も支那の領土權たることを主張するのである。

第三條

【三】極東及太平洋に於ける双互の信頼を鞏固とし、平和を維持せむが爲めに列强は直接支那に關係ある問題並びに極東の一般的問題を條約又は協約に依りて決するの前、必らず支那をして其意見を表示せしむること、

即ち支那は太平洋及極東の平和に關係の深い國家として今後支那に關する列强間の了解乃至協約締結の場合は先づ支那に相談をすべしといふのであつて、之は第一項の贊同で明白に解決される譯であるにも拘らず敢て提示するの所以は日英同盟及ランシング、石井協約の破棄を要求せむが爲めに外ならぬ。

紐育新報

軍備制限の國際標準【三】

陸軍中將 筑紫熊七氏所論

國際的標準

物の進行を阻止する最良的確の方法が其先頭阻止にあるか如く、軍備競爭の先頭國をして能く其意見を了解せしむるを第一着手とせざるべからず。即ち干繫各國は自己の軍備を如何なる點に制限すべきかを考定せ[illegible]よ[illegible]先頭國の制限程度を如何に設定すべきかを論議するを要す。[illegible]の競爭に[illegible]る先頭國の[illegible]を[illegible]して[illegible]の目[illegible]正大[illegible]に繼行しつゝ[illegible]各國[illegible]停[illegible]に作ひ各滿當の地点に自己の停止点を定むるに至るへし。是に於てか左の主張を爲す。

一、先頭國の軍備競爭力が如何なる程度に世界の平和を脅かしつゝあるか、後續國の財政狀態が如何なる程度に窮乏しつゝあるかを考へ、平和と財政とに向つて國際間の調和を來し得る如く先頭國の制限程度を協定すべし。

二、先頭國の制限程度は即ち國際的制限の標準なりが故に後續國の軍備は之を超越するを禁す。

三、先頭國は今日の國際狀態より考へて米國を其に推すべし。

[illegible]、米國の軍備制限が戰爭防止に關して絕對の權威を示し得ずとすれば、其制限の標準は列國の國情並に四圍の狀況に鑑みて考定さるべし。故に先頭國に二個の推定を餘儀なくさるゝに至るべし。例へば海軍は米國、陸軍は佛國と云ふが如し。

五、軍備制限の國際標準決定にも議論百出其收拾に苦むや必せり。已を得ずむば所謂五大强國の現有軍備の平均數を以て其[illegible]とすべし。

六、陸海軍の如き既設軍備の制限は以上列記せる如く國際標準額を協定するを以て足れりとせざるも未だ建設されず又其建設には大なる國費を要する空軍の如きは絕對に建設を許さゞること。

七、[illegible]定めたる國際標準も後續國の財政に照さば甚だ遼遠にして適時之に達するの困難を感ずる場合多からん。此期間は國際軍備の平均を失ひつゝある危險期間なれば、此缺陷を補足すべき或る種の同盟が一部國際間に成立すべきが、是は平和維持の見地よりして喜んで是を承認せざるべからず。日英同盟問題の如き此考慮を以て對せざるべからず。

結論

軍備制限の目的は軍備の競爭を止め各國の戰後財政を緩和せんとするにあり。即ち一種の經濟問題なり。故に國防の不安を忍びて迄も其成立を期せざる可らざる程の大問題に非ず。故に善く此意を各國政府及び國民に含めて、世界永遠の平和なる標語に幻惑されて盲目的に軍備制限を歡迎するの惑を釋く[illegible]、[illegible]會議に臨んでは躊躇する[illegible]處信を[illegible]述して、吾人[illegible]國際標準を定むる事に努むべし。吾人の想像は此國際標準成立は日本の現定計畫以上のものとなりて現はるゝ事有るべきを虞れしむるものあり、而も日本の現狀は現計畫を超過して其標準に猛進するを許さゞらん然かすべく國力餘りに貧弱ならん。他の列國も亦現狀維持が精々の處ならん。故に標準高ければ軍備の不平均は益々甚だしく低ければ平均に近づくの點を最も注意すべしとす。是を要するに軍備制限は戰爭を絕對に防止し得べきに非ず、世界の平和を永遠に保障し得べきに非ず、其目的は軍備の競爭を制限して財政緩和を計るにある事を先つ以て了解するを要す。斯て此了解の上に國際標準を立て、既に是を超過するの軍備を有する强國には年限を劃りて漸次此標準に下らしめ、未だ之に達せざるの小國には是に達するも達せざるも隨意に委せ、各國相互の合意に成る守勢同盟の如きは其合勢力にして國際標準を超過せざる限り之を許す事とすべし。【了】

故國論調

海軍制限大体贊成 陸軍區々

海軍制限、極東太平洋、陸軍縮少問題等の各種懸案に對し我が在米大使館にて接受せる故國新聞論調概要左の如し。

海軍問題

時事 七割以下は我が國防を危殆ならしむるものなり。

中外 七割は我國防の最小限度にて是以上の縮少は會議の精神に反す。

國民 我が守勢對案を支持して、飽く迄是が貫徹を努むべし。

報知 七割を主張す。

讀賣 我が七割說を固守するの故を以て協定不調に終る事あらば其結果は如何ならん。宜しく我は原案に贊成して太平洋の防備撤廢を主張し、今後の戰爭を不可能ならしむべし。

朝日 米國提出の原案を是認し、我が七割强要の會議を不調たらしむるあらんを憂ふ。

每日 米國案を贊成し、若し七割を絕對に必要とせば、寧ろ我を其儘にして米英を減卒せしむべし。

極東問題

朝日 支那の提案を基とするに至りしは我が外交の失敗なり。而も加藤全權が山東撤兵と滿洲利權とを交換條件とせるは徒に列强の誤解を招くなり。

日日 ルート案は大體に公正なれど第二條の『十分なる機會』云々は實行に當りて國際管理論の出現を欲せざるもこは內政の干涉なれば不可なり。

時事 四大原則は妥當と認むるも解釋の如何に依つては發案者の精神に對して疑を生ず、支那の對案も大體に於て是認し加藤全權の聲明も是認す。

國民 四大原則の成立は可なるも進んで實際上に至らば困難生ぜん。

陸軍問題

時事 會議に於て協定を見ずんば進んで解決を計るべし。

朝日 今後列强海軍が防衛的を以て基とするに至らば日本は內亂に備ふる以上の陸軍の必要無し。

中外 極東の平和維持は我の大責任なり。列强との協調は必要なれど輕擧に出づべからず。

米國政府の租稅大減

中央政府稅務官プレーア氏が年報に發表せる處に據れば、戰後經濟界の不況の故前年度徵集せる稅額は八億千二百五十七万九千四百八十六弗を減じたり。即ち昨年度に大藏省に納められたる稅額は四十五億九千五百万弗にて其前年度は五十四億七百万弗なり。納稅人九百万中の大多數は月賦にて納稅しつゝあり所得稅、利得稅よりの收入は卅二億二千八百万弗にて、其他の財源、蒸溜酒稅、釀酒稅、烟草稅、模造バカア稅、株式稅、戰時稅、証券印紙稅等の合計十三億六万六百八十五万三千弗なり

海軍豫算

海軍省の發表

大正十一年度の海軍省豫定經費の梗概として同省は次の如く發表した。

經常費	一三五、一七〇、二二八円
臨時費	二五八、四九二、三四九
計	三九三、六六二、五七七

之を十年度の豫算に比べると左の通りの減少である。

經常費	九、六五四、五二七円
臨時費	九八、七四六、七二五
計	一〇八、四〇一、二五二

明年度の新規要求額、節減額の[illegible]なる事項は次の様である

經常費

新造艦費	〇〇〇、〇〇〇〇〇円
航空經費	一、二三〇、〇四七〇
節減額	二二五六、[illegible]四〇

臨時費

艦材償購費の故に	八六〇〇、四四三〇
艦船特定修理費	一五〇〇、〇〇〇〇
準備需要臨時充實費	五〇〇〇、〇〇〇〇
受托造修費	一一、七五四〇
大演習費	五〇七、八二
臨時兵器補充費	四
軍業繰延の由る造艦費減額	一二三〇、四〇〇〇
同上中由水陸整理費の減額	六一六六、〇八四八
	二二五五、五七九六

鳳翔の進水式

淺野造船所で昨年十二月十五日に起工した最新式航空母艦鳳翔は十一月十三日に侍從武官大佐松下東次郎氏、山屋橫須賀鎮守府司令長官等參列して進水式をしたが此船の要目を擧げると

排水量	九千四百五十四噸
長サ	五百十呎 幅六十二呎
吃水	二十呎
乘組員	五百五十八人
武裝主砲	五吋半口徑 四門
探照燈	二箇
瀛鑵	タアビン二個
機關	本式八 推進機二個

西比利丸積荷

最近接手した報道に據ると、來る十四日桑港に着くシベリア丸の積荷は三千百卅一噸で、此內紐育向の者は二百六十噸、其主なる者は生糸、絹物等の二百三十梱、綠茶の百八十五噸、雜貨の五十噸である。

東株株主總會

【東京特電】東京株式取引所の株主總會は配當一割二分を可決せるが証券交換所合併につき資本を四千七百万円に增加の筈
——六日發

戰艦加賀
鐵の延長九十里

神戸川崎造船所に於 建造中なりし戰艦加賀は去月十七日進水式を擧げて目下艤裝中なるが同艦は排水三万九千九百噸にて帝國最新最大の巨艦である。

起工以來の監督官新城大佐が同艦に就て學術的に説明する處に據れば、長さ七百十五呎で約二丁、幅百呎、吃水三十呎九吋、速力廿三節。十六吋の大砲十門、五吋半のが廿門ある。汽鑵が十二、甲板の廣さは三千疊敷位ある。艦體の防水區劃は千に分れて居る。是に使つた鉄材は延ばすと九十里の長さになる程莫大なものである。乘組員は略千二百人を要する。加賀の特徴はマストである。是は今迄の[illegible]違て淺草の凌雲閣や天[illegible]重の堤の様な形に積み上げられてある、是は、現在の交戰區域は六里であるから此遠距離觀測に[illegible]高い[illegible]の[illegible]である。進水式の時に用つた[illegible]の量か二万ポンド、此時使つた丈の材木が十万立方呎であつた。斯る大なる浮城であるが、此大勢力も或は軍縮實行の結果として廢艦運命に遇ふかも知れぬ。

人血賣買發見
移血廿五回に及び遂に撿擧

目下セクイ マアケット コート[illegible]四百弗ノ保釋 監視され[illegible]が、オイスタアからボン[illegible]...

[illegible]居たのである。此金儲けに味をしめた彼は多數の獨立醫と取引を結び、一回の血液の量は二百乃至五百キュビク センティメータア位だが度重なるにつれてさすがの彼も疲勞を感じ、遂に禁藥の[illegible]を使用するに至り、或[illegible]再び移血を始め、[illegible]醫者は[illegible]回に亘りて[illegible]血液販賣及び禁藥使用の廉に拘引した。

新井石禪師
歸朝入山した

米國を横斷して紐育へ來、日會書記長角田柳作氏を通譯として白堊館に大統領ハアデイング氏を訪ふて佛法の妙諦を説いた曹洞宗管長鶴見總持寺貫主新井石禪師は十一月三日天洋丸で旅程恙無く横濱に着いた。

紫の法衣

に緋の七條袈裟を懸け、水晶の珠數に合掌した禪師は直に省電で鶴見へ歸り、各寺院住職一山の雲衲檀家信徒數千人に迎へられ、歡迎緑門を通過して勅禮門から紫雲臺に入り、小憩の後主なる出迎人三百名を集めて渡米旅行の概要大統領との會見の次第を語り、各地視察の佛教法話をされたが万里の異境で同胞が隱忍努力して奮闘する光景を説かれた時は滿堂寂として流涕袂を濡らしたと故國近信に見えた。

食卓の衰微
料理人の嘆聲

此の間華盛頓で英語協會がバルフォーア氏に晩餐を饗した時に卓上へ運ばれた數ある料理を玩味した或る一人の客が『どうしても昔の晩餐の様な事は無い』と不平さうに言ふと、是を司厨した料理道の名人オスカア氏は我が意を得たとばかりに『勿論です、私もそれを知つて居ります』と華やかであつた往時の事を語り出した『それは實に大したものでした。芝居へ行く途中でつい一時間も卓に居ると、もう芝居へ行かないでも何か食べると言つて來たものでした。芝居へ行かないでもこれで澤山だと言つた位でした。こゝに私が拵へた獻立があります、デルモーコに居た時分のものですが、オイスタアからボンボンに十二種位を供へた當時を思ふだけで血が沸く様です。然し禁酒後此んな事は總て夢です。ラブスタア アラ ニューバアグなんども斯う法律を嚴しくされては駄目です。此頃『オスカア、何か旨い物を食はせてくれないか』とお客さんの註文がありますけれども、そんな時はいつも反駁しやります。原料が無いんでは私の腕もかなひません。私の獻立にあつた酒類ですか？先づオイスタアの時にソーターン、スープにシエリ、魚にラインワイン、アーンツレーにクラレツ、肉にシャンペーン、チーズにポオトワイン、と云ふた様なものです。あゝ昔は大したものでした』と嘆聲を放つた。紐育で鰻のタレの旨いのが出來無くなつたのも影響を受けた一つである。

日本畫展覽
美術館に於て

米國各地を巡回展覽中なりし日本美術院の作品は此程よりメトロポリタン美術館東洋部に於て展覽會開催中なるが、斯界の大家横山大觀、下村觀山氏等の作を初め卷物を加へて廿四点あり、日本畫獨特の色調を以て美術家初め一般市民に多大の興味を與へつゝあり。來る廿五日迄開かるゝ筈。

日本人撿擧
一網に十一人

華府廿三街北西一四二五番ジョージ渡邊の宅に去七日夜遲く第三管内の刑事と巡査が踏込んで日本人外十一名を拘引した芳ばしからぬ事件があつた。渡邊の宅では毎夜是等の博徒連が集つて打つ飲むの果は近所近邊を迷惑させる事一再ならず密告されたのだが、警官の一隊が押しかけたときは戸の前に番人が居て開ける事を拒んだから打ち壞わして這入るゝ、警風に驚いた或者は逃げたが渡邊と妻のルース、岡春夫、土井、中野九平其他を合せて十一人は賭博と酒類密賣の科を以て拘引されて、過[illegible]の保證金を申付けられた。巡査の話によると此内の或者は大使館員へ電話をかけて保證金を積んで貰つたのださうだ。渡邊夫妻は一應放釋されたがあまり國辱的な行爲はせぬが善い。

急告

年賀名刺交換

本紙新年號は例年に倍し内容外觀共に充實すべきが年賀々辭交換の煩を避けむと欲する人々は本紙上に於ける名刺交換廣告を利用せらるべし。料金一人に就き金一弗。

年賀諸狀印刷

年賀狀、繪葉書等の印刷は迅速、鮮明の二大特色を有し、目下註文輻輳し居るに付き御希望の方は電話又は端書にて御一報次第社員を差向け御用命に應ずべし。

右急告仕候也

紐育新報社 營業部

樂しい會合

千種奈賀子

御ゆつくりな二ノ宮氏を急き立て御姉様と三人でメトロポリタン オペラ ハウスのランキン夫人のステューデイオに着いたときは二時を五分過ぎたときでした。『どうも遲くなりました』と述ぶると『もうお出になりませんのかと危ぶんで居りましたのに、善うこそ』と御世辭よくいそ〳〵と今日のまらうどを迎へ入れます。ランキン先生に二宮氏と御姉様の永田夫人とを御紹介しますと、先生からまた外の方々と一通り紹介があつて東西の藝術家が主賓の二宮氏を取り圍んでの歡待ぶり。日本の藝術や音樂に對しての質問が湧き出します。それに對しての應答や氏のホープなぞを洩らすと、側から『日本ではこれまで女は舞臺に立たぬとの様に聞いて居りましたが、いつ頃から女優が養成され出したのですか』『どういふ物を教ねて居るのですか』『オペラはどんな物をどんな風にやるのですか』『エルマンやハイク夫人の演奏した時の聽衆の感想は如何でした』と取り〳〵の質問に二宮氏一人では御返事が間に合はず、御姉様がそばからお助けなさいます。亦私も二宮氏がオペラをドラーマに飜案して上演された事などお話して居りますと、當日の接待役のベアアド孃が日本のキモノでお茶をサアヴする様子の幽しさに二宮氏が感心されます。感心次手にも一つ感心して戴きませうと同孃がお得意の日本の歌數種をかたまで見せての歌ひぶりに二度吃驚なさいました。兩褄を端折り姉さん被りし、赤い襷をかけてランキン夫人意匠のセテングに『お山の千本櫻、花は咲けど〳〵實はならぬ』の端唄は殊の外の上出來で、緋綸子の下着に白の足袋でうちはに歩く可愛らしさ。暫しは喝采がやみませんでした。テノーレーのシンガアで山田氏から氏が作曲をお習ひになつたライムヘヤア氏がランキン夫人に紹介された『深川』『夏の夜』など數番歌はれたので すつかり日本の氣分が漂ふて來ました。お互ひに名刺や寫眞を交換して大に〳〵。殊にベヤアド孃はお目の高い二宮氏のお讚めを受けた事とて大喜ひです。私も去年の秋イーオーリアン ホールでライムヘヤア氏の歌ふのを聽きましてから氏の名の紙上に現はれるのを毎日注意して居ました折から、思ひがけ無く再會して親しくお話を伺つて嬉しく感じました。思ひの外の樂しい會合で、お互ひに打ち解けた様を目前にして藝術の世界には國境が無いとの感を益々深くしました。此會合を提唱しました私も皆様の御滿足の顔を見まして無意味ならなかつた事を嬉しく思ひました。お招き下さいましたランキン夫人に御禮を申し上げて外へ出ますと、二三日來の鬱陶しいお天氣の霽れて寒中には珍らしい日和の午後の日が明るく照つて居りました。



この間一日本婦人を連れた三人づれの日本紳士がニューアムスタアダム座のジーグフェルド フォリーへ豪遊した。而も大將ジーグフェルドのプライヴェート テーブルを占領したんで、百弗は確かに投げたらうと云ふ評判。この不景氣に癪にさわるぢやないか。ステキにメートルを揚げて舞子連中を弄んだのださうだが、何處の遊蕩兒等か（一日）◆テネシ州のある牧師さんは短かいスカアトの花嫁さんには一切結婚証を與へないのみか參列する者へも着てはいけないつて言ふさうで、ローネクは肘迄裾は足首迄、手も足も出ない様な難かしがりださうで『柔らかき女の肌に觸けもせで淋しからずや道を説く人』其儘だ（ソーダ）

尋人

石川武雄、藤永久太（山口）川崎孫太郎（沖繩）松井義平藤田定助（山口）白井玉藏（大阪）藤原勘藏原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右エ門（福島）國原恂一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）猪木麟三右衛門（岡山）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、森玄（新潟）岩崎虎三郎（高知）阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジョセフ村田（死亡）の知人丹野養之助（宮城）岩本金藏（和歌山）山田重太郎（大分）齊藤吉秀（北海道）中村正義（鹿兒嶋）德原猪三郎（山口）

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

華府會議を中心に 三名士時局を切論

横田法制局長官の長廣舌と 下村大橋二氏の警句と至言

紐育日本人會 では去る八日目下滯紐中の三名士をエクヰタブル會々館に招聘して講演會を開いた、[illegible]會長、角田書記長、久米、關根、大島、[illegible]、高田各常務委員、小森[illegible]、水谷[illegible]等[illegible]横田法制局長官[illegible]下村[illegible]大橋新太郎氏並に松岡俊三、友常穀三郎の二代議士とホテル、ヴアンダビルトに會食し交歡[illegible]、定刻講演會々場に赴いた[illegible]下の會場は聽衆約四百既に滿員の盛況を呈した。當夜の司會者たる地主延之助氏は開口[illegible]盛頓會議と日米關係の重要なる所以を説き、政治界、操觚界及び實業界の重鎭を聘して講演會を開き得たるを幸福とする旨を述べて最初に横田法制局長官を紹介する。

原首相の懷刀

と稱せられて居る横田長官は自由黨以來濫彫する政海[illegible]方の闘將とは考へられぬ程の倭軀を壇上に運び、得意の長廣舌を揮つた。横田長官は華府會議顧問の一人たる職責上會議の内容に立入りて余りに多くを語る能はざるを遺憾とする旨を前提として第三者たる國民の軍縮に對する批判を紹介せむと試みた。曰く、米國の提案たる軍縮の比率を丸呑みにすべしとの意見は世界大戰の慘害を被りて其病苦を實驗し來つた世界の蒼生は今や一樣に平和を渴望しつゝある、且つ苛重なる軍事費の負擔に堪えぬ、宜敷米國の提議を容れて速かに協調すべきである海軍の制限率が拾、拾、七たると五たるとは問題とするに足らぬ、今若し日米相競ひて戰艦の建造に熱中せば其結果は誠に不合理な武力の衝突を生ずるであらう、是れ吾人の執るべからざる途であると唱導するのである。又

世界の平和は

大戰後未だ克復はせぬではない[illegible]、正義人道の夢想鄕が直に出現するとご考へ[illegible]はならぬ黄色人種中唯一つの獨立民族たる日本の自然的發展を[illegible]らるゝのは誰乎日本の將來は必ずや多事多端であらねばならぬ。之あるが故に大隈内閣でも寺内々閣でも遺り遂げなかつた八八艦隊の豫算を原内閣の時代に通過させたのである。是れ即ち國民の要求であるとすれば米國の提案[illegible]るかと云つて盲從的に賛同する必要が何處にあるかと云ふので所謂自主的外交論を高調し、且つ天與の富源に乏しい人工業動員能力[illegible]日本が折角巨億の租税を投じた戰艦を廢棄した後に一旦緩急があつたら如何[illegible]、皆否稍々憂國の[illegible]相對して下らない。然し吾人は權の苦衷もあり、考慮がなければならぬ此點を最も能く理解して協定せねばならぬと切論した。横田氏は更に維新當時尊王攘夷と開國進取との二大旆を揭げて氷炭相容れざるが如き憾があつたけれ共

形勢の一轉換

と同時に開國進取論者の急先鋒たる井伊大老を斬つた志士仁人の意見を繼いだ攘夷黨が政權を把れば開國進取の政策を踏襲實行したではないか、古往今來政界は朝に夕を料り知り難いのである。吾人は此點をも考量に入れて今次の華府會議を諒解せねばならぬ。軍縮問題に對する賛否の水掛論は所詮益なき次第であるから世界大勢の赴く所に順應して善きに處すべきであつて徒らに一時の感情に制せられて奇矯の言議を弄すべきではないと巧妙な政府當路者の辯護を試みた。最後に長官は紐育在留同胞の代表的邦人としての責任は輕からざるを指摘し、自重自愛して共に國運の隆昌、國利の進暢に貢獻する所あらむことを希望して拍手裡に壇を下つた（以下次號）

訪問團動靜

渡歐前の活動

目下ホテル、ペンに滯在中なる英米訪問團一行は各小部團に別れて各方面に活動中なるが去る八日は大橋新太郎氏等數名はギユリツク博士主催の茶莚に招待せられ▲九日正午はゲリー判事の事務所を訪問して會談後午餐の饗應を受け▲同夜は訪問團主催の留別會をホテル、ビルトモアに開き▲本日午前費府に赴き、同市々長の接見會に臨み午後ペン大學見學等隨意觀光の後歸紐し次週十三日出帆のアクヰタニア號に搭乘渡英する筈

澁澤子爵の西行

去る三日出華同地滯在中の澁澤子爵一行は十五日頃華府出發[illegible]サンゼルスに向ひ北上して[illegible]出てタコマ、ポートラン[illegible]

…[illegible]を經由一月…日着桑の豫定な[illegible]

…堀越善重郎氏は滯紐に決せり

●紐育宿屋組合總會 紐育日本人宿屋組合にては去る七日夜日本人會々館に於て總會を催し役員の改選を行ひたるに新理事として田中界次郎、黒崎清、鴨井久、塚田數平、綿森良藏の五氏當選し會計は鴨井氏と決したるが理事長は次回の理事會にて互選する筈

●赤十字運動好況 既報の如く紐育日本人會にては米國赤十字社會員募集運動に參加して各方面に亘りて盡力せる結果は金五百餘弗の收穫を見たりと云ふ

●清話會レセプシヨン 西百〇八丁目三二三番美以教會清話會にては來る十五日木曜午後八時より同會の爲め種々盡力せる一宮操子夫人の歸朝を送り併せて目下來紐中の朝鮮美以教會監督ウエルチ氏夫人を主賓とする接見會を催す可く會員以外一般同胞婦人の來會を希望する由

●松方幸次郎氏一行 川崎造船所社長、隨員同伴昨八日午後二時アクイタニア號にて英國より着紐ホテル、プラザに投宿

●松田義雄氏 鮮銀庶務課長、七日オリンピツク號にて英國より着紐せり

●木檜恕一氏 東京高等工藝學校教授、十五日バルチツク號にて渡英の筈

●濱哲雄氏 洋畫家、兩三日前着紐當分滯在研究の豫定なるが六ケ月の後西班牙に遊學の由

●相賀安太郎氏 日布時事社長去る八日華府より費府を經て來紐十二日出發南部地方より加州に赴き本月二十一日桑港出帆の便船にて歸哇する筈

●翁久允氏 桑港『日米』記者、去る七日夜華府より寄紐ホテルペンに投宿せり

●松岡、友常二代議士 政友會代議士松岡俊三、友常穀三郎兩氏は横田法制局長官と共に來紐

●高見氏令孃病容 高見ドクトル次女茂子孃は心臓病の爲め臥床中なるが、最近稍々輕快に赴きたるも尚ほ餘病發生の爲め引續き靜養中なり

●佐治壬男氏 帝國貿易商會主任、來週木曜日頃出發西比利亞丸にて一時歸朝

●高峰博士歸紐 デトロイト市方面に旅行中なりし高峰博士は昨朝歸紐

●横田千之助氏 法制局長官、五日華府より來紐中の處來る十二日頃出發歸朝

●下村宏氏 大朝總務、華盛頓會議の視察を了へ去る五日來紐ホテル ペンに投宿十三日出帆

…[illegible]便船にて渡英の筈

●望月小太郎氏 滯華中なりし憲政會代議士望月小太郎氏は本日來紐二十三日桑港出帆の西比利亞丸にて歸朝の途に就く由

●山梨大佐と倉賀野少佐 本紙既報の如く目下華府會議に參加中の海軍大佐山梨勝之進氏は少將に陞進したるか、海相秘書官倉賀野少佐は中佐に陞進せり

●平木峯雄氏 川北電氣工業株式會社技術部員、去る二十一米國に於ける斯業研究視察の目的を以て來紐

●團琢磨氏[illegible] 滯紐中の實業團々長團琢磨博士は紐育日本人會基金として金一千弗を寄附せり

●日會へ圖書寄贈 森村新井商會支配人廣[illegible]猛夫氏は國民文庫全部三十六卷併に日本風俗書繪十二卷を寄贈し、刷毛協會は井上熊三郎氏の手を經て同圖書部へ金二十五弗寄附せる由

●華府會議演説會 一旦延期せる日米時報社主催華府會議演説會は明十一日夜修道會に於て開會す可く、憲政會代議士望月小太郎氏及び時報記者石田秀次郎氏の講演ある由

●山本修吾氏 東京電氣株式會社技師、此程來紐約一ケ月滯在の上渡英の筈

●大塚圭氏 日本畫家、今週來紐明春早々渡佛の筈

●清水清氏 洋畫家清水登三氏令弟、今週着紐

追放日本人訴訟事件延期

桑港特信

米國に於ける文明史に一大汚辱を印したる加州ターラツクに於ける日本人勞働者追放事件は曩に邦人側証人出廷不充分の爲め延期せられ[illegible]が今回証人出揃となれるにも拘はらず更らに明年一月三十日迄延期せられたるは意外とする所なり右に關し同地日本人會長相原仁三郎氏の報告に依ればモデスト郡裁判所ホーカス判事の係にて昨二十九日開廷桑港よりは城副領事、在米日會よりは三苫、原、守田、木幡、湯田及びターラツク日會々長相原の諸氏にして米人側の出廷は八十餘人なりしも五分間前後の下調べのみにて閉廷を宣告したる次第なるが該事件の成行は殊に注目を要すべし＝十一月三十日發

日曜說敎

▲紐育日本人教會 最後の大發見 清水牧師



VOL. 11, No. 785. The Japanese Times WEDNESDAY, DECEMBER 14 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
Telephone Spring 8377.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Mizutani Proprietor and Publisher
Subscription Rates: 5c. a copy, $5.00 per year postage included
Entered as second class matter March 24, 1911, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

日英米佛 四國協定成立

前週土曜午前軍備制限本會議の席上に於て上院議員ロツジ氏を通じ發表せられたる日英米佛四大列强間の新條約草案は夙に同業時事新報を通じて非公式に公表せられ倫敦より逆輸入せるものなるが、當初極東一帶即ち支那を含む性質なるもの〻如く解釋せる者ありたれ共條約の原文並に國務卿の聲明に依り右は單に「太平洋問題」を解決せるに過ぎずして支那は全然該條約の圈外にあること瞭然たるに至れり。道路傳ふる處に從へばバルフォア氏は渡米[illegible]英米三國の協商案を作製し置きたるも[illegible]協商案は國際聯盟第十條の片鱗あり、所謂ティス[illegible]特てる文字なり[illegible]を以て米國當路者は國際聯盟の色彩濃厚なるを悅ばず且つ上院の反對を杞憂して協商案の訂正を主張したり。他面英佛の關係面白からざるもの〻あるを緩和する目的も加はり三國協商を四國協商に擴大し支那を含まざる列國の島嶼的領土權益を尊重し若し四大列强間に異議葛藤を生じたる場合には四國聯合會議を開きて協商すべしといふに一致せり。是れ國務卿ヒユーズ氏が[illegible]條約の眼目を[illegible]武力を用ゐて[illegible]且つ明確なる字句を[illegible]は國際海軍の軍事的背景を有せず[illegible]と說して上院の反對に備へたる所以なり。然れ共所謂ティを有せざる四ヶ國條約も其第一條に於ては「列國の領土權が或る他の國に依りて侵害せられむとする時は各別々に或は綜合し最も有効なる方法を執るへき双方充分に隔意なき協定をなすへし」とあり、即ち「最も有効なる方法」は漠然たるも[illegible]の如き武力を用ゆるの意に歸着すべし。

而し、四國協定第四條は有効期限を十年と期定せるに過ぎざれ共第四條に於て新條約批准交換後日英同盟の廢棄を約せるは寧ろ協約の骨子にして米國外交の勝利たり、同時に日英は米國の嫉視を免れ米國の壓迫を弛めつゝ千九百卅一年迄に國運の伸暢と國力の發展を期するの外なきを自覺すべきのみ。蓋し米國は再生せる世界の獨逸なり、其經濟的帝國主義は軈て其鵬翼を張り其雄嘴を展べて東洋の脅威たるに至るべきを疑はず、吾人は自衞上飽迄此脅威を緩和すべく努力し米國をして協調の態度に出でしむるを得ば東洋將來の利益なるべきを信ぜんと欲す。

【華府會議】

加藤總裁の大痛棒

米國の輿論に對する强硬論

華盛頓全權事務所着電發表

比率の爭ひは無意味

憲政會福島支部大會に於ける加藤總裁は華府會議に關し大要左の如き演說を試みたり。『余は會議の內容に關しては、唯新聞の報道のみを關知する者であるが、米國の十に對する日本は七と主張するもの〻如きも米國も日本も同じ偏守になる以上對等が相當である。何故に日本は七割と主張するや、新聞に依れば是れ吾が國防の最少限度なりと報じて居る。又海軍制限は現在の勢力を基礎とする外なしといふもの〻如し、而して現在以上に建造せざる案なれば吾人も相當理由あるものと信ず。然るに華府に於ける全權の主張はお互に攻擊力を殺ぎたる以上は防禦力の必要もなかるべし、攻擊力を殺ぐ爲めには各國共に戰艦を全廢すること必要なり。日本は何故に遠洋を航して他國を攻擊するを得る戰艦の全廢を主張せざるや。之をなしてこそ眞に日本の平和主義を徹底せしむる所以に非ずや。但し實行は不可能なるも論理上には然るなり、海軍制限を行ふに當りて主力戰艦を全廢せず、單に比率の問題にて日本を軍國主義なりと攻擊するは奇怪千万なり。以上は新聞報道を基礎としての議論なるも他に正確なる材料を得て更らに詳說することあるべし。又陸軍二十一個師團は露獨の政狀に照らし尙ほ必要ありや否や、仮りに外國より軍縮の招待を受けず共日本として大に考ふべきなり、我黨は此点に關し近く調査する處あらむとす』云々=九日發

四國協定條約成立

矢津布島問題の解決と

海軍比率は特別委員に附托

山東は日本の大讓步に內定

矢津布問題

義に米國政府より横槍を入れられたるが爲め折角ヴアルサイユ會議に依りて決せられたる赤道以北獨領群嶋委任統治權の所有者なる日本は豆鐵砲を喰ひたる鳩の如く數ヶ月に亘りて推問答を繼續し、幣原大使の精細なる法律論の爲めにヒユーズ國務卿の鋭鋒を鈍からしめたる利益なきに非ざりしも米國式大風呂敷の政策的主張は漸次日本の主張を威壓して米國當初の目的なるヤツプ、グアム間の海底電線及無線電信所設備の治外法權を獲得し著敷日本の委任統治權を緊縛せり。日米兩國主張の是非は暫らく措き米國の實力がヴアルサイユ條約を自家に對しては三文の價値なきものなりと斷定して一蹴し去らむとするが如きは最も注目すべき現象なり。遮莫蕞爾なるヤツプ問題の裏面には重要なる交通線維持問題の横はりつゝあるあり、米國が一旦有事の日を豫想して日本と論爭大に努めたる勇氣や怖るべし

四國の協定

日英米佛ノ太平洋問題協定は時事新報が素葉拔きに依りてヒユーズ氏を激怒せしめ、日本が秘密を守らざるの不信を云爲せしめたりとて專ら華府の問題たり。該報道ノ出處が某全權の舌禍なりとは一般に信ぜられつゝある處にて、四國の協定は危險なる太平洋の暗流を阻止緩和すべき道德的價値ありと稱する外交家、操觚者多く大局より視て不評判なる日英同盟條約繼續に優ると万々なりとの說に一致し居るもの〻如し。前週土曜日ヒユーズ氏の支那領土權尊重、行政權維持の決議案可決の宣言後上院外交委員長にして米國全權の一人なるロツジ氏を煩はして四國協定條約を發表し、ヴヰヴヰアニ氏は佛人獨特の劇的動作に依り贊同の意を述べ同時に米國の歐洲問題に容喙せざらむことを切言せるは流石に佛國式なりといふべく、バルフォア氏は沈痛なる語調を以て日英同盟廢棄の止む可らざるを慨し、德川十六代公はドライなる答辭然たる演說を試みたり。右の如く第四回本會議は順調に進行し斯くヤツプと四國協定は米國のして意の儘となり剩す處は

海軍制限率

の決定と支那に關する列國の申合を條約若くは覺書とするあり、海軍問題は日英米佛伊五ヶ國の全權各一人に文官顧問一人及武官專門家一人を附して総計十五名よりなる特別委員會を設け其報告に依りて委員總會を開くべしとのことなるが、恐らく既に內定し居るの外なかるべく玆一週間前後にはキヤピタル、シツプ比率問題の發表あるべきを疑はず。帝國海軍部內に於ては相當强硬なる論者ありて米國主張の不合理なる点を指摘し、比率の不公平を云爲しつゝあれ共大局は米國原案に追隨することなるべき形勢なり。而して華府會議より獨立せる山東問題交涉は支那の主張に對しては頑童に手遊を强要せらる〻慈親の如く日本より大讓步を與へて問題を解決するの外名案なからむとす

=十二日本社華府特信=

【本社東京特電】—日本電報通信社發—

東京大地震

岐阜地震以來の激動、損害なし

十二月九日夜九時廿分より約三分間に亘つて大地震あり、明治廿七年の岐阜地震以來の强震にて震源地は茨城縣鹿嶋灘の海底である、東京の被害狀態は屋根瓦墜落、電線切斷數ヶ所發生し負傷者數名ありしも幸にして死者はない=九日發

大地震後報—東京は斷水

去る九日大地震の際水道本管の一部に破損を生じたる爲め東京市は今九日斷水し未だ修理回復の見込も立たず當分の間[illegible]横須賀より給水する手筈である。尙ほ横濱市よりは皇后御見舞として自働車二臺にて清水を獻上した=十一日午後五時發

關門海峽工事は明春開始

政府が下ノ關、門司間の關門海峽海底隧道工事費として今期議會に提出する初年度經費は三百五十万圓にあつて該工事は明春から開始する筈である=九日發

巡洋戰艦赤城の建造中止

帝國海軍では華府會議海軍制限案の進捗に鑑み既定八八艦隊計畫に屬する戰鬪巡洋艦天城(横須賀で建造中)を國防艦に改造する筈だが、更に一方では吳造船所で起工した巡洋戰艦赤城の建造も中止することとなつたといふ=九日發

造船職工失業者を出さず

帝國海軍省は內務省よりの軍縮實行と造船職工失業者の關係に就ての問合せに對して今後五ヶ年間は艦艇解體の爲め造船職工の失業者は出さゞる豫定であると回答した=十日發

政府官米十二万石賣出す

農商務省では今年度米作不良、期米暴騰を調節する爲め東京、大阪、神戶の三地に於て官米十二万五千石を賣出した。一方全國商業會議所は大會を開き物價引下策を決議した=十日發

横濱市公設市場收賄事件

横濱市公設市場收賄事件で市吏員其他五名收監され、其外九名は檢事局へ召喚取調べられた=十一日午前發

中學生迄が不穩文書宣傳

千葉縣茂原農學校社會主義學生十一名は不穩文書を宣傳した廉で收監された=十一日午後五時發

四國協商評

【本社東京特電】日英米佛四國協商條約成立の報に對し高橋新首相は戰爭防止の目的を達した好條約なりと評し、憲政會總裁加藤高明子爵は今次の條約は有るは無きに優るの程度に過ぎずと冷評し、國民黨總理犬養毅氏は各國共協調の結果成功せりと稱揚した、各新聞の批評は未だ區々たるを免れぬ=十一日發

日濠新航路

【本社東京特電】山下汽船會社にては日本、濠洲間の新航路を開始し、之を米國に延長せんとの計畫がある、東洋汽船會社に於ても優秀船數隻を以て濠洲航路に從事せしむる意嚮ありと傳へらる=十二日午後五時發

支那を中心として

極東會議の眞相を斯く觀る【二】

支那の原則解說

【四】列國に依りて要求せらる〻支那國內若くは支那に關繫ある特殊利權、特典、免除及委任權等は凡て如何なる性質並に契約基礎を有するに拘らず玆に宣明せらるべきものとす。而し、曾つて宣明せられざるもの及將來に亘る要求にして未だ宣明せられざるものは無効とす。尙如上の利權、特典、免除並に委任權等にして現在發表せられ居るものと雖も此際其範圍、効力を決定すべく若し有効なりとせば各事項の整理を保つ必要上及這般會議の主義と調節せしむる必要上それ〲吟味を遂ぐべきこと、

之はいふ迄もなく極東外交の伏魔殿たる支那に關聯せし列强の密約を悉く此會議に提出すべしといふ主張の幻影であつて一例を擧ぐれば東淸鐵道問題に就ての日本及佛蘭西ノ外交的密約が若し存在するものならば之を提出せよといふのである。

【五】即時若くは事情の許す限り速に支那の政治的、法權的自由行動を阻止しつゝある現在の制限を撤廢すべきこと、

支那は右に依りて先づ領事裁判制度の全廢は素より支那は條約領上であるといふ國辱を省かむとするのである。

【六】公正にして適確なる年限を現在支那が列國に與へたる無期限委任權の上に附すべきこと、

先に主張の根本は輸入稅率の改正權等である。

【七】既に肯定せられたる主義に基き列國に對して支那が認諾したる特殊利權若くは特典の明文は賦與者の利益の側に解釋すべきこと、

之は支那の鐵道利權に關するものを表示せしものであつて支那は之により支那政府が直接全鐵道を管理すべきを求めるのである。

【八】將來起るべき戰爭に對し支那は局外中立國たる權利を保留すべきこと、

日獨戰爭當時の山東省に於ける日本軍の行動に鑑みたものである。

【九】太平洋及極東に於ける國際的葛藤の平和的解決をなすべき規定を設くること、

一千九百十四年締結されし英米仲裁條約の如き性質を帶びし一種の極東仲裁條約を要請するものである。

【十】關繫列國は極東及太平洋問題の共通的政策を決定する爲め將來連續的に國際會議を開くべき規定を設くること、

佛國首相の皮肉

一般的に此原則拾個條なるものを觀察するならば支那は國家不相應なものを求めて居るといふ腹は各國代表の悉く持つて居る處であるが、切てそれならば此拾個條に就て一々彼是の論議を試みるといふことは支那の主張を勘く共吟味することとなる。而も支那が此拾個條を敢て此會議に提出したといふ事實は將來支那に執つては種々な形となつて恩惠を與ふるに至るは疑ふ能はざることである。即ち支那の主張なるものは形式上悉く此會議の九國代表に承認されることは斷じてないと信ずるが、而も其政治的影響に至つては決して輕視すべきではない、古倫比亞大學のデユーウェー博士は支那の提議の中に於て其骨子たるべきは第四項の秘密協約曝露である。即ち此秘密條約を會議の前に公開するといふことは勘く共新時代の外交先驅者として範を垂ると共に列强が常に支那に致せし陰謀術策を一掃し、且支那の弱點をも曝露するのであるから支那今後の內政の爲めにも將た列强との折衝にも好結果を生ずると述べて居る。各國の代表は此朝施肇基氏の顧維鈞氏に劣らざる流暢な英語演說に耳を傾けた米國代表の顏にはいふ迄もなく此理想論(?)に共鳴するの色を浮べて居た。施公使の主張點に余り利害關係を持たない佛國代表の顏には米國の共鳴に更に强いて追從する意味に於ける同情の熱心がある、バルフォア卿の顏には薄氣味の惡い微笑が漂つて、加藤全權の悲痛な顏色から何ものかを窺はむとする表情があつたといふ。一英國の代表は佛首相ブリアン氏に囁いて曰く若し我等が彼等代表に諸君は支那國民を代表するものにて如何なる資格と權威を有して居るかと質問したら何と答へるであらうかと、ブリアン氏即答して曰く勿論彼等は貴國が曾つて露西亞國民の代表の名に於て貿易談判に從事した過激派全權よりも確實な資格があると、此皮肉なる一言は決して一場の座談として看過すべきではない、蓋し佛國代表の胸奧には印度支那の利權にして侵害されざる以上支那問題を政治的に利用して米國と結ばんとする態度あるは此會議後全權の一員なるサアロー氏が「若し英國が威海衞を、日本が山東省の利權を放棄するならば佛國は千八百九十八年に獲得したる廣州灣の利權を放棄するに躊躇せず」たる巧言以て公明の態度を裝はむとせしに徵するも明白である。

米國の立場困難

先づ米國の態度に就て見るならば支那の主張が如何に米國の對支政策の基礎を裏書するものであるにもせよ、假りに日本が支那市場の開拓の將來に執りて强敵であるにもせよ、苟くも會議の主催者として濫りに日本の既得權を侵すといふことは支那に於ける侵略外交の先驅たる英國其他の列國の古傷を發く基礎である、斯くすることは會議の眼目たる海軍制限の實行難を來すといふ立場がある、故に或る意味に於ては我國より以上に資本家の勢力に左右さるゝ米國新聞紙も支那の現狀は最近シカゴに於ける資本家團の對支借欵不返濟等といふ物質的影響を享け米の輿論は支那の希望するが如之を謳歌し讃美するの態度に出です、寧ろ「支那とは何ぞや」といふ疑問に傾き他方支那の主張を利用して年來の素志たる日英同盟の放棄、山東省論爭を速かに解決せしむべしといふ意氣を示した。蓋し米國の立場として或點迄は極東問題の解決をして支那の輿論よりも寧ろ米國の輿論を滿足せしむるの程度に於て實現せずんば本會議の主要目的なる海軍制限も到底米國の滿足を得る能はず、共和黨の政權は恰も維爾遜の悲劇を繰返すに至るべきをハアデング氏及ヒユーズ氏が特に留意し、細心の注意を拂つて居たことに歸着する。

「吾人死滅を欲せずば」

アナトール フランス

子ーション誌所載

エチャー・ウエルズ氏は（少し歸還が早過ぎる様に思はれるが）約十年前に、吾々の屬する惑星の住民が月の世界へ行つて其國王と會見した事を次の様に書いて居る。

國王は頗る常識は富んだ人らしく、件の旅行者に地球上の人々の事や政治の樣式などを尋ねた。旅行者の一人は『地球は大小樣々の獨立國家に分たれて、各國共に熱烈な愛國心を鼓吹して居る。此愛國心は地球に漲る情熱である』と答へた。國王は更に『地球が獨立國の寄り合ひとすれば、其爭議の仲裁の法廷は奈何か』と尋ねた。旅客は『そんなものは無い。國家の最高至上を信ずる者は仲裁々判で正非を斷せられるのを好まない。若し國家が辱しめられゝば、武器を取つてその名譽を護り權利を主張するのである』と說明すると、國王は驚異と恐怖の眼を瞬つて語も發せずに、其儘彼等を最も危險な愚者として檻禁して了つた。

◇　◇　◇

歷史を回顧すれば、爭鬪は不斷の事蹟で少しも怪むに足らぬ。吾人の知識が索求し得る限り、地上に發展した文明は、亞細亞、亞弗利加、歐羅巴、到る處に戰爭に生き戰爭に仆れたのである。現狀を以て豫測すれば、現代文明も亦是と同一の軌道を辿つて同じ運命の下に居る。而して吾人は斯の人類破滅の行程に對して轉換の法も講じて居らぬ。

慘禍の限りを盡した戰爭の後に生れた國際聯盟も、平和を實現し又は確保する事は爲得ぬであらう。其成立は、富と力と獨立とを缺いたもので、元々平和を確立すると云ふよりは、戰爭の精神を支持する爲の者であつた。即ち聯盟は其を造つた國家其者の如く好戰的なものである。

現代に於て平和の爲の國際聯盟は殆んど不可能に屬する。戰爭は各國家に取つて最後の決心手段、機能である。彼等は鬪爭を信じ、之に依つて事を解決せんと望むで居る。彼等の聯盟は平和の爲の聯盟で無いのである。米國大統領が歐亞の列强を招致して開いた軍備制限會議も世界を改造する事は出來ない（本文起草の時は軍縮會議開會前であつた）。其等の豫測は奇術師で無くとも出來る。

新舊兩世界の民族は、互ひに陷穽排他の觀念で競爭し、誠意を以て爭議を和解しやうとはせぬであらう。歐洲文明は常に戰國色彩の文明であつた。封建時代の各國は正義を劍の力にのみ托して居たのである。佛國民主々義の勝利は寧ろ隣邦をして益々軍國主義に化せしめた。產業の進步は製造業者に武器製造の好辭柄を與へた。製造業者と實業家とは協力して利得を收むべく戰爭を慫慂し、開戰の後には其が永續に努めた。勞働者は彼等に由る賃銀の增加に陶醉して戰爭を謳歌した。將軍は功績と名譽と贏ち得るを喜んだ。而して兵士は祖國の爲に戰ふと云ふ言葉で容易に徵集されたのである。貪慾な商人は政治家と結托して平和の締結を遲からしめん事に腐心した。斯くして英國はメソポタミアを獲、君府を占領し、佛國は辭柄を設けてシリアを略し、勞農露國の國境に駐兵して居る。

全世界が此狂感を續ける限りアムフイクチヨンの會議の如く力に依つて平和は望めまい。殆んど不可能の事である。然し之れ果して永遠に不可能か？

最近に於て世界には意外の事象が續發したが、或は舊世界に一變革を齎らす前提とも見られる。

曾て人を富ませた戰爭も、遂には人類の破滅を招來する。此例は史乘に簇出して居る。吾人は今や來らんとする新氣運を凝視せんとして居る。

歐洲大戰の慘劇は吾人の愚を以てしても忘却するには餘りに甚大事であつた。世界最大の富有產業國であつた英國も、今や商業沈滯して失業者の續出止むを知らぬ狀である。獨逸は破產し、佛國は三千二百五十億法の負財に苦しみ、伊太利、露西亞、墺太利其他は言ふに忍びぬ有樣で、米國の大を以てしても猶ほ國內不振を免れ得ぬ。世界は今や破滅に瀕して居る。

此嚴肅なる事實の教訓を各自が考察して、政治家實業家煽動記者等に謬られず、野心の夢から醒める時、眞の平和の時代が出現する。今現に來りつゝある人類が若しも死滅を冀はぬならば、彼等は其誇りと功名心とを捨てゝ、平和の爲に結束して、平和のトリビユーナルを造らねばならぬ。

山東交涉問題　故國論調

日日　山東問題の解決に關し支那の華府會議に對する期待は大にして、即ち方十月の回答に於て『今後適當の機會に於て自由解決を保留し、他面鐵道管理統一案を提出して問題を是に包容せしむる等細工甚だ努めたるも、米國の空氣は案外に冷淡にて到底所期の援助を受ける見込み無く、對外對內共に其立場甚だ困難となり居たる折から、英米亦日支の紛爭が會議の進行を阻妨するを慮り、支那を壓すると同時に其面目を維持せしむる必要に際會せり。是に於て英米の斡旋によりて直接交涉を開始したるが、我全權が其對應は遺憾無かるべきは勿論なるべきも、例へ英米兩全權に立合へあるにせよ協調の內容に關して干涉すべきに非ず、故に全權は直接交涉の實質形式を毀損せしめざる樣覺悟を要す。

讀賣　英米の斡旋に由り三年來日支の問題となり且つ列强の波瀾を惹起せし山東問題の圓滿解決の途に就きたるは賀すべし。然し其商議の英米全權が飽く迄我の實際的行動を以て解決せよと聲明せるに拘はらず、兩國全權立合の下に開始するは實際於て華府會議と分立せるに非ず、且つ日調訂干涉たるを失はず、實に我に對する侮辱なり。蓋し米國必ずや其解決に當り日支兩國に花を持たせ、日本は鐵道合辦の代りに其投資權にて滿足すべき破目に陷るの外無かるべし。然らば我政府は何ぞ自ら進んで右同樣の讓步をなし同時に撤兵を斷行せざりしか、是れ政府の責任なり。【七日發】

朝日　山東問題は此際區々たる面目論を捨てゝ列國環視の中に直接交涉を開始するは一面支那國內の反對論を承服せしめ、他面我が對支政策を了解せしむる上に寧ろ好機會たるべし。此意味に於て吾人は英米の斡旋を多とす。抑々彼我抗爭の要点は鐵道及び官有財產處分の二問題たるべきも支那にして鐵道合辦を好まざるに於ては借欵鐵道の形式として支那の回收に應談するも可なり。官有財產は曩に日本は返還に同意せるを以て單に程度の問題にて大なる面倒起らざるべきも、若し支那側が望蜀の態度を示すに於ては我はく迄正當の主張を陳べて讓るべからず。只我が全權は會商の內容に立入り英米の干涉を招かざるの用意と堂々たる主張の下に世界の批判に訴ふるの態度あるべきを望む。【九日發】

讀賣　四國協調の議が漸次具體的に改善の問題となりつゝあるは喜ぶべし、日英同盟、日米協定、日佛協約、乃至支那領土保全、門戶開放機會均等等有り餘る過去の太平洋及極東問題に關する協定宣言を合成して一協約を作り、以て新に極東及太平上の國際協調を確立するは最も緊急の事なり。然し我は此協約に將來に於て支那を加ふる條件を保留すべし。

時事　日英兩方の便利の爲に更に細目に亘る交涉は北京若くは東京に移すを適當とす。

日日　華府會議が軍縮問題に非常に迅速の好果を收めつゝあるは慶すべきも未だ加州問題の上程を見ざるを遺憾とす。元來加州問題は一部政治家が自己の野心を遂行せんが爲に勞働者を煽動して排日運動を起したるに因るものにして、種々の形式に依つて我が移民の生活を脅かし、兩國民の感情を刺戟し國交を危殆に導くものなれば、是を解決せざるに於ては軍縮極東の問題を解決するも日米間の爭議は依然として存するなり。【十日發】

本社東京特電（日本電報通信社發）

自動車會社火災

府下南千住の東京市街自動車會社に火災あり、修繕工場と自動車五十臺燒し、五十万円の損失を受けた【八日發】

郵船會社新重役

日本郵船會社の株主總會の結果中島滋太郎、安田柾、石井徹の三氏が專務取締役となつた。現副社長永富雄吉氏は病氣の故を以て近々辭職すべく、中島專務が其後任たるべく豫期されてる

歐洲行運賃引下

郵船會社を初め其他の汽船會社では歐洲航路の油、雜貨の運賃三割引下げを近々實行する筈【以上九日】

各社の利益配當

大阪株式取引所	一割六分
日本製糖會社	割五分
富士紡績會社	二割五分
大阪電燈會社	一割二分
神戶川崎造船所	一割八分

上旬の貿易成績

十二月上旬の三港貿易成績は左の通りである

橫濱	出超	千七百卅二万六千円
神戶	入超、	二千三百五十七万一千円
大阪	出超	四百六十九万七千円
差引入超		百五十四万八千円

【以上十日】

至極平民的な 攝政殿下 ゴルフ競技に興がらせらる

攝政殿下には本日侍從武官大塚大佐、蜂田侍醫と共にゴルフリンクに御成りありて親しく競技遊ばされたが、いと御機嫌善く御愉快なる御顏を拜した。【東京十日電】

曩に殿下御外遊中に艦上ゴルフの御競技を爲されてから我が上流社會にゴルフ熱が盛んになつて來たが、未だ優秀なリンクが帝都附近に無い。殊に將來國賓の來朝ある際にも高尚な社交機關として適當なものであるから是非

國際的にも

紹介し得る樣な東洋一のリンクを建設したいと云ふので、斯道の大家大谷光明氏、日銀總裁井上準之助氏等が發起となり、二百十餘人の各方面から組合し、會員組織[illegible]計畫を立て、國際公園の敷地を横濱市外程ヶ谷在の帷子に撰定した。其地勢は十八万坪と云ふ廣大な上全く自然的な大公園を形くつて居る。是れを纏めるまでには大分苦心して大部分は一個年

一反廿二圓

で借用して工事に着手して居るが、構造は[illegible]大輪形のリンクを設け、内に含まれる山や谷は自然を損せない程度に手を入れて四季の景色の美を裝ひ、眺望佳絶の場所にホテルを設け、此處の寄宿して競技する事になるが、東京から四十分で到着し得ると云ふ交通上の便利が殊に好評である。

架空線に依る 空中航行

—紐育から市俄古迄僅に六時間で達す—

而も安全第一

航空界の進歩は大戰以來驚くべき記録を示して居り、英國は最も著い方であるが、安全第一と云ふ方面から見ると未だ完全とは云ひ得ない。衝突、故障、墜落、行方不明、是等に由る人命の損失は少くないのみならず、郵便飛行等を除いては實用向としては餘り採用される機會が少ない。そこで今少し吾々の日常生活と密接の干繋を作り

恩澤を

普通ならしめんとて英國飛行家と資本家とが考案したのが架空線航行である。是に依ると都會と都會との間を聯絡する線を空中に敷くので、高さを四百呎位にして是に相當する高さの塔を築いて此線を支へる仕組であるが、發案の有利な事は第一に梶を取る必要が無く、安全であるし、速力は一時間百五十哩は出しても宜いので時間は在來の何者よりも早く、加之

施設費

も鐵道線路に比して大差が無いと云ふ事である。運轉には鐵線に電流を通じて其動力とするのであるが、之が具現される時は何時でも投資すると資本家は力んで居る。英國では之が竣工されるのを待つて居るが、倫敦リヴアプール間は今の三分一の時間で航行が出來るのでビジネスで行く人は先方で可なりの時間を費やして其日歸りができて便利此上も無い

時間を

極端に尊重する米國では若し是が完成されたる場合には非常な便利と愉快とが何れの國よりも多く感ぜられるであらう。例へば紐育とシカゴの間でも廿世紀線で今一晝夜はどうしても掛るのが六時間で行き着ける。早朝紐育を出發すればシカゴへ行つて悠々仕事を濟まして歸り晩餐にも間に合へば芝居にも晩くならぬと云ふ

調法な

世の中になるのである。發案者は、是は決して夢想として取扱はるべきものでは無く、成就の見込は充分で、最近長足の發達を遂げた航空の實地と人間の可能性を制限する事は出來ないと言つて居る。

歌留多の取方 競技者心得

正月が段々近くなつて來ると先づ春の樂しみとして第一に思ひ出されるのは歌留多會である。柔らかな優しい純日本氣分で一夕の清興に陶醉すると本當にお正月らしくなる。青年會邊の氣の早い若殿原は師走の宵から既に初春の準備をして居ると云ふが歌留多の取り方や歌の讀み方に就て參考までに東京歌留多會の競技者心得を左に抄録する。

一、競技は二人相對してするものとして各人の持札は廿五枚を定數とする。

一、札の配列は縦三段横に三尺とする。

一、札を取る手は配列された札の後方に置く事。

一、札を取る手は一本の指（人差し指と中指）で、數指又は手の甲、掌を用ひぬ事。

一、同時に取札に手の着けられたときは權利は所有者に歸す。

一、讀唱は全歌とし、決して反讀せぬ事。

一、『お手着け』をしたときは對技者より札一枚送られる事、送り札は送り手の任意。

一、送られた札は決して他の札と換ねてはならぬ。

一、競技は公明に、靜肅に行はるべく假にも卑怯を行ひ、粗暴を振舞つてはならぬ。

讀み手の心得 競技の初めからすぐに讀み出す事無く、其方は『空ら讀み』と云つて、百人一首の中の者ならぬ別の歌を一首讀み、次に今讀んだ歌の下の句を繰り反し、其を取札の上の句に續けて下の句まで讀み通すのである。讀んだら暫らく間を置き、競技者等が札を整理し終るのを見て、前に出た歌の下の句から始めて出札へ續み續けるのである。そして、徐かに、一音一句を明晰に讀む事。キマリ字を善く聞き分けさせる爲にキマリ字迄は節をつけずに平らに讀むが善い。 以上

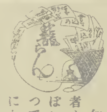
日運倶樂部舞踏

日本運動倶樂部に於ては去る十日土曜夕同會々館で過去一年會計として熱心に會の爲めに盡した丸井兵吉氏が近々一時歸朝する 就て送別の舞踏會を開催した。豫定より一時間も遲れた九時頃恥かしさうにして一組踊り出した、待つて居ましたと許り彼方より此方より一組亦一組暫くの後には舞踏者の多いのに苦しむ有様であつた。十時プログラムに從つて松浦、吉田、山ノ内、小野諸氏の柔道亂取があり、次で一輪の大和撫子鳴阪孃及玉木氏は自衛の型を示した、拳銃亦は刃物を以て肉薄する暴漢に對し優しさうな鳴阪孃が秘術を盡して婦女子の名譽を全ふし暴漢を擊退する其術の鮮かで亦珍らしい爲め滿場の拍手喝采を博した。終つて伊藤氏會員一同に代つて丸井氏に對し感謝並に送別の辭と共に見事な置時計を贈り十一時頃再びダンスに移り盛況裡に閉會したのは朝の一時を過ぎて居つた。

求職者への希望

讀者のコラム　ニユートラル生

不景氣で働き口が少なく、追々また寒くもなつて來たので、此際舊の主家へ歸りたいと希つて居る家内勞働者連が大分あるやうだ。中には隨分永い間無沙汰をして居ながら急に電話をかけて、不得要領な時候の挨拶をしたり見たり、或はツイ近處まで來たからお伺ひに立ち寄つたなどといふ口實や、其他色々の手段を用ひて舊主人の意向を探る者もあるとの事だが、其等は大概眞意が見ゑ透いて居るので、現に其處に働いて居る人に極めて不快な感じを與へるのであるから等しく他人の働き口を侵すにしても、寧ろ正直に手紙に事情を含めて、若し代りがいるやうな場合には知らせて下さいと腕曲に言ふ方が穩當な遣り口では無いかと思ふ。



知つた振り學者ぶつて理屈つぽい事ばかり言つても人は相手にしない。十年一日の如く下宿屋にくすぶつて居ても、年々歳々花は同じければ人は變る。頭が大分神無月となつてる事を覺る可し。妻無く子無く金無く家無く、死にたくも無く生きたくも無い。只有るものは借金と質札ばかりとは少々心細い（注意生）◆『我帝國が東洋盟主の位置』と言へば直ぐ拍手し『にあるなど』と自慢の出來る國情ではあるまい』と次の句を繼がれてギヤフンとする。無闇に拍手するのは聽き下手の甚だしいものだ。自分等の無智を告白するものである。少し注意してはどうだ（傍聽者）

華府會議を中心に
三名士時局を切論【下】
横田法制局長官の長廣舌と
下村大橋二氏の警句と至言

下村大朝總務 は横田長官の後を承けて登壇、先づ日本の國民性に開口して日本が過去半世紀に於て世界歴史に其比を見る能はざる進展を來したる所以を吟味し、二千年以來の日本の歴史、國體、及地理的位置を擧げ、維新當時開國進取の氣象と外來の誘掖思潮とが偶ま合致したる結果歐米の文物を進二無二受け容れて全力を以つて急進したのであると註釋を加へて日本國民性の長所を頌揚した。然し此の長所を有する國民性は其反面に於て逸み易く、冷却し易く、所謂熱誠斷行に乏しき缺点を指摘反覆し、此の欠点は同時に對外に當りて自主的外交場裡に因循自屈を餘義なからしむる所以を説明し、例を米國に引きて團匪事件、近くは西比利亞出兵問題に及び先鞭を付けるを以て策の上乘なりと云ひ、進むにも先つ動き、退くにも他に先んせしとするには其所[illegible]健全なる思索[illegible]を要す

保理の存する

[illegible]し眞似而非なる輕擧盲動を警告した。尚ほ下村氏は[illegible]及朝鮮等に於ける米國宣教師の如何に其の事業完成に努力[illegible]眞摯なるかを述べ[illegible]研究[illegible]して着々其實蹟を擧げつゝあるに比し日本當事者の及ばざるを指彈し[illegible]教師が因人を[illegible]一々通譯を介して教導するが如き迂遠なる方法にて豈に美果を得んやと切論し、日本人の排他心に關しては支那學生の日本留學が年々其數を減じつゝあるに徹しても察かに[illegible]て歐米之[illegible]學生が歸國後其好意情を持つに反し日本に居たる學生は益々反日の兆候あるのは要するに[illegible]排斥せられた反感で[illegible]何であらうと訴へ、此の[illegible]を日本が差別撤廢[illegible]

自家擴者[illegible]

[illegible]

に横田法制局長官は枝葉の問題にして根本義に於て縮少を斷行したる曉は唯だ影響の餘波に注意すべく日本工業の大部分が此の影響甚大なりとせば剩餘せる人員と動力を如何に活用するか之れ轉換期に於ける日本産業界の分水嶺なるべしと宿題を殘して滿場の拍手を浴びつゝ降壇した。最後に歐米實業團員博文館主

大橋新太郎氏 は實業界方面より最も興味ある講演を試みた。今や日本は世界五大强或ひは三大强として叱嘯して居るが一國の中樞とも云ふべき産業狀態、及貿易狀態は奈何と冒頭して氏が精細に調査した數字を羅列して實業界並びに國民の覺醒を促がした、即ち千九百二十年度に於ける日英米三國の輸出入貿易を按ずるに米國は輸出百九十一億圓輸入百十億にて輸出超過を示し、日本は輸出十五億圓に對し輸入二十三億圓に達し輸入超過となり、英國は百二十二億圓の輸出に對し百五十七億圓の輸入にて之亦輸入超過を示しつゝあるも英國も大戰の影響未だ癒ゑざる折りなれば採つて以つて日本と同日の準率となす可らずと述へ、之れを人口に比すれば 國は二百九十五圓、英國は六百二十三圓、而して日本人は

僅々七十六圓 に過ぎず到底五、五、三を以つて率すべからずと諧謔一番して滿場の哄笑を博した。而して千九百十八年度調査に依る日米の工業動力は日本の二百万馬力に對し米國は二千万馬力を有し、石炭産出は千九百十年度中日本の三千百二十七万噸、米國の五億四百万噸、英國の二億三千六百万噸、を見れば思ひ半ばに過ぐるものがあるであらうと云ひ、大戰中在外正貨十五億圓を擁して喜んだ國民は千九百十八年度以降毎年輸入超過を示しつゝある現狀に加へて日本製産品の粗製濫造、實業家の商業道徳衰退を現[illegible]委ねん[illegible]、[illegible]製資材[illegible]て借金せねば服[illegible]で[illegible]

[illegible]三十分閉會した。

●日米貿易商會移轉 元パークロー十五番なりし日米貿易商會は先週よりナツソー街百五十番に移轉し電話番號ビークマン七五五三番に變更せり

團長招宴
主客約三百人
親善の空氣高調

英米 訪問團長團琢磨博士及び團員主催の招宴は本紙既報の如く去る九日ホテル、ビルトモアの第十九階大食堂に於て開かれた。流石に三月の背景とした宴會丈に規模雄大、裝飾絶美日米三百の紳士は定刻潮の如くに食堂に流れ込む。主人側は團員及び隨員、三井側を合せて八十餘、邦人來賓側は高峰博士を始め、熊崎總領事其他百餘名内外に達して居た。デザートコースに入れる頃

團長 の發音で米國々歌吹奏裡に大統領の爲めに乾杯し次でラッセル氏の發聲で君が代吹奏裡に 陛下の萬歲を三唱した團博士の挨拶、ヴワンダリップ氏、スウヲープ氏、トーマス氏、チヱニィ氏、串田萬藏氏、熊崎總領事、ラッセル氏、ティップ將軍等の演説があつたがヴワンダリップ氏の演説は白眉の評があつた。最後に前商務卿レッドフヰールド氏は實際家として實利以外に趣味を有せざるかの如く信せられつゝある米國實業家に双互に高尚なる道徳的意義を發揮して

日米 の使命を説き甚大の好印象を吾人に與へたるを謝すと云ひ、米人は多くを日本人に學ぶべき点なかるべからず就中日本人の叮嚀、親切にして寛厚なる資質を有するに對しては尊敬と羨望とを寄せざるを得ずと論じ日米人握手の當然なるを説き宴全く散會せるは午後十一時半を過ぎ近來稀有の盛宴なりき

●渡邊、川村兩氏出品 第六街と四丁目附近にあるホイトニィ畫室倶樂部にては從來屢々倶樂部員の作品展覽會を催し來れるが渡邊氏外八名より成る作品數十点は去る八日より展覽中にして來る廿四日迄開催の筈なり。又彫刻家川村吾藏氏は同氏會心の作『トロフィ』、『フォア』、『ダイリー』、『インダストリー』をアカデミー冬季展覽會に出品したる所入選して目下センター[illegible]、ガラリーに展示中なり。

●鈴木敏三氏 三菱銀行外國課長代理、倫敦在任の途次寄紐

●眞野正雄氏 遞信省技師、高崎宗氏、朝鮮總督府遞信技師、何れも九日アクィタニア號にて英國より着紐

●下村宏氏 大阪朝日新聞總務昨十二日アクィタニア號にて渡英

●河東碧梧桐氏 雜誌『日本及日本人』記者、去る九日來紐、ホテル、ペンに投宿

●糟谷陽二氏 今月中來紐せる同氏はチャーチ街五十番、ターアーネル會社事務所にて來春一月下旬迄滯在の豫定

●野田實太郎氏 上海副領事、本日出發任地に赴く

●岩井長三郎氏 朝鮮總督府技師、去る十二日着紐ホテル、ペンに投宿

VOL. 11, No. 786. The Japanese Times SATURDAY, DECEMBER 17, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
Published by JAPANESE TIMES Co.
S. Mizutani, Proprietor and Publisher.
Subscription rates, 5c a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 21, 1911, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

華盛頓會議

紐育新報

開幕以來五週間を費したる華盛頓會議は和衷協調の空氣已に平に會議よりも頗る濃厚なりしが爲めに五大列强全權としては可也の重荷であつた各種の問題を仮令一時的なるにもせよ、大体解決し去つたのは吾人の多とする處である。會議の名稱が軍備制限、極東及太平洋問題と謳はれて居たに拘らず、制限問題が後に廻されて太平洋問題に關する四國協約の成立したのを怪むだ一派の人々があるけれ共、吾人をして言はしむれば會議の主眼とする要点は愚劣なる武装の競爭に貴重なる國家國民の財貨と精力とを消耗するのを避けて文化の進展、平和の維持を謀り、以て列國々民の慶福を增すにあるが故に太平洋協約の如き一定の國際的理解が成立するのでなくては單なる軍備の制限其のものは意味をなさぬ次第である。

勿論華盛頓會議は現在に於て世界第一の米國が自己の第一主義を宣明し、樹立すべき絶好機會であつた。米國の對極東及太平洋政策は和蘭と比立賓、グアムの如き蕞爾なる飛石を標的とするのではなくして直に猿臂を支那大陸に伸さむとするにある。随つて東洋に於ける新興國、日本に先達たる英國と巴字型になつて經濟的に相競ひ相爭はねばならぬが、幸にして貧弱なる支那に稍々甲斐なきをも自らの中心のものであるから支那を誘來して強大なる自家の對極東及太平洋政策、換言すれば門戸開放政策を推し進め様と腐心した。然るに於てか目の上の瘤なる日英同盟を廢紙とすることは實に軍備制限以上に重要なる問題である。米國第一主義は此点に於て四國協商に於て奏效した次第である。日英同盟の自然的病死は夙に豫測された處であつて、消極的には日英米三國が期せずして其目的を達したのである。但し秤量に掛ければ米國第一主義が一番多く其目的を達成したりである。

既にして太平洋問題を解決した米國は海軍々備制限案に於ても蚊の如き日本の對案を一蹴し去り、陸奥と攝津の入替位を容認して置いて自家の提案を推し通した。山東交渉の如きは直接日支の係爭問題である点に顧みて唯調停觀望を看板にして小恩を日支に賣つた。剩す處は例の支那の廿一ヶ條修正に關聯する南滿租借問題である。如何に順風滿帆の米國第一主義でも「過ぎたるは猶及ばざるが如し」の憾ある点に顧みて日本の既定事實迄には觸れまいが吾人は第二第三の華府會議を豫想して再び此第一主義に蹂躙せられざる用意の急務なるを切言して置く。

華府會議

米國第一主義で終始一貫せる會議

も今や大團圓を告げむとし 最後迄種々難題を固執する

支那全權は反て得意

【本社華府特信】太平洋問題に關する日英米佛四個國の協商條約は英米佛間に於ける複雜なる國際關係に基き急轉直下して茲に一應成立を告げ、米國の本能寺たりし日英同盟廢棄は該條約の批准せらるゝと共に實現すべく、米國第一主義の成功は誰人も肯定せざる可らざるに至りたり。該協商と前後して軍縮會議當面の議題たる海軍制限は日本側專門委員の强硬なる主張を緩和して飽迄米國提案の基礎率なる五五三案に依るべしと内定し、最初より問題となりゐたる最新式優秀超弩級艦

陸奥の廢棄に對して讓歩

の意を表し、更に新設せられたる十五人の特別委員會——全權に附隨せる各一人を加へたる日英米佛伊五個國の代表——に附議して既に一定の成案を起草しつゝあるもの如く、茲にも亦米國第一主義の成功を語るべき材料を提供したり。随つて大勢は既に豫定の如く決すべきに決し、剩す處は支那の領土保全、行政權獨立尊重に關する列國間の覺書乃至條約を交換する一点に止まり、陸軍々備制限問題は暫らく

歐洲の政情安定を俟つて

再議すべき理解の下に懸案とするの外なき次第なり。然るに支那は山東交渉の日支直接談判をさへ華府會議々題の枝流なりなど吹聽し、例の門戸開放、機會均等の原則に照し日支協約に手を觸れ、米國の後援を頼みて廿一ヶ條の修正若くは破棄を主張し始めたるも帝國全權側は巴里會議の失敗に鑑み斷じて他國をして

滿洲利權問題等に容喙を

許さゞるの自信を有すと明言し居れるは聊か吾人の意を強ふし得べきも支那が難題固執の爲め會議の進捗を阻止せむとする態度は輕々に看過すべきに非ず。一面米國政府も對内的關係より上院の贊同を得るに非ざれば條約批准の望なきを以て此点を顧慮し、字句の末節に對してさへ深甚なる注意を拂ひ、表面は堂々たるも裏面は相當に小心翼々たるものあり。日本側が執つて以て外交上の武器とすべきは亦此点に存するは贅言を要せざるべき也(十五日發)

海軍休憩案の決定

基準を米國の提案に置くも 日本の精銳陸奥は馘首せず

【本社華府特信】國務卿ヒューズ氏の提案なる日英米三大海軍國海軍々備制限案は既に再三報し置きたるが如く日本側よりは米國の提案なる五五三率を動かさむと試み、說明甚だ努めたるも結局基準を變更せざるとに決し、同時に英米專門家側より强硬に抗議せられたる吾が新式超弩級艦陸奥は廢艦の悲運を免れたり。即ち左に今夕發表せられたる公報の骨子を報道すべし。

太平洋防備

日本の主張たる太平洋防備の現狀維持說は首腦戰艦比率と密接の關繫を有する次第にて、英領香港を含みたる太平洋諸嶋の要塞、要港其他陸海軍の防備は現狀より進展せしめざるを約し——布哇、濠洲、新西蘭、日本々島並に米國太平洋沿岸は自由範圍なり——戰艦陸奥を存置して攝津を廢艦とするが爲めに一万三千噸の増加を見、日本は原案の廿九万九千七百噸に比し卅一万三千三百噸を有するに至るべく

噸數の増加

は低率なれ共效力の点に於ては陸奥の存置は非常の相違を來たすべきに依り三國の權衡を維持する必要上米國は既に九割竣成の域に達しつゝある新戰闘艦コロラド號及華盛頓號を復活し、ノースダコタ號並にデラウエヤ號を廢艦とすべし。而して米國海軍は原案たる五十万六百五十噸より五十二万五千八百五十噸に増加せらるべく有名なるジャツトランド戰爭以後の新艦としてはメリーランド號を合せて米國は二隻を有し日本は陸奥長門の二隻を有する割合となるべく

英國の海軍

に於ては目下半ば建造中なるフード級艦一隻を加へ、米國式に採算して各三万七千噸級戰艦二隻の建造を行ひ一面キングジョオーヂ五世、エリン、センチュリヲン及アジヤツキスの四艦合計九万六千四百噸を廢棄し、原案六十万四千四百五十噸に比し五十八万二千五十噸となり米國に對して五万六千二百噸の超過となるもローヤルソヴエレーン號クヰンエリザベス號等の老艦が介在しつゝあるが爲めに權衡を失するの憂なしと信ぜられ居れり。

如上の比率

に依れば米國は既成艦、半成艦及未成艦を合せ首腦艦噸數八十二万五百四十噸を廢棄し、日本は四十三万五千三百廿八噸を、英國は五十八万三千三百七十五噸を廢棄すべく、即ち總計百八十三万九千二百四十三噸を廢棄せしむるに至るべし。首腦艦の比率問題が日英米三大海軍國全權の協定を經たるは大略右の如くなるが、尚ほ

潜航艇問題

飛行機其他各種の武器問題等の決定は更に專門委員會の議を經ざる可らず。更に佛伊の首腦艦比率を決定するも一事業ならむ然れ共大綱既に決すれば他は比較的小問題として取扱はるゝに外ならず。孰れにせよ十年海軍休憩案の決定は小康を國際平和の上に與へ、緩衝の效果を擧ぐるに與つて力あるべきを疑はず唯此際吾人の最も努力すべきは來るべき十年間を利用して平和促進の世界的運動を高調し、以て「武裝的平和」の常套語を字典中より一掃するにあり。(十五日發)

山東鐵道 ＝日本讓渡し承諾

【本社華府特信】帝國全權は本國政府の訓電を俟つ條件を以て支那側の提供せる山東省青島濟南府間の鐵道及支線(張店博山間)を五千三百万獨逸金馬克にて讓受け交渉に承諾を與へたり。該評價はヴアルサイユ會議にて制定せる聯合國賠償委員會の評價額に帝國の施設したる改善費用を評價見積りとして適用したるものにして、支那側委員は該鐵道をアウトライトにて讓り受け全然支那の借款資本にて之を經營せんとの

頗る虫の好さ

提議をなしたれば、我が埴原全權は帝國は該鐵道讓り渡しに對して同意すべきも之が支拂方法に就ては異議ありとて支那の各鐵道が公債に依りて經營せらるゝを指摘したる後獨り山東鐵道のみを例外として日本の公債を拒否する理由を質問し、若し支那銀行家にして該金額を支拂ふ余力ありとせば何故に支那政府が發行せる過去の公債償却の融通をなさゞるやと其公債償却を迫り、支那が若し鐵道公債を募集し能はざる時は日本に於て

鐵道公債募集

すべしと提議したるに支那委員は即時回答し能はずして委員會を閉會したり。

加藤全權が今夕發表したる處に依れば山東問題の交渉は着々進捗し、其解決も數日中には終局を見るべき模樣にて結局は日本側の讓步に依り、山東鐵道は全然支那管理の下に還附せらるべく唯之が支拂金の方法に關し該鐵道公債を日本に於て引受くることゝならん。

英國の威海衛

撤退も日本の山東還附と共に發表せらるべく、兩國代表は既に米國委員に其意嚮を通告したるものゝ如く、更に關税修正案に就ても各國は支那委員の提議を容れて關税現率五歩を引上げて八歩從價税を採用する等各案共に支那側に執り頗る有利滿足に進捗しつゝあり(十五日發)

支那の參戰と米國

衆議院議員 鈴木梅四郎氏

國民黨所屬衆議院議員鈴木梅四郎氏は慨世憂國の志士にして精力絶倫飽倦むとを知らず。最近米國の國際的跳梁跋扈に對し『世界人の視たる米國の正義人道』なる一小冊子を刊行し、米國建國の精神より其物質的進步の徑路を批判したり、偶鈴木氏莫逆の友某君が渡米の好機を介し特に數部を本社に寄贈せられたり。仍て某君に乞ひ該冊子中の一部分を左に摘載して讀者諸君の參考に資せむと欲す。

米國は今や凡ゆるものを犠牲として支那貿易に傾倒して居る。今年二月米國の下院は『支那貿易に從事する米國人の諸會社には米國會社としての免許を下附し且つ之等の諸會社に對しては米國所得税法の規定を免除す』といふ法律案を可決して居る。同時に支那では在留の米國商人が四月廿七日から五月三日迄上海に各商業團体の聯合會を開いて對支貿易の具体案を協議して居る。米人ウイザム氏は現在支那鐵道の幹線六千五百哩であるのを近く二万一千哩に延長すべく、現在の貿易額十五億であるのを近く四十億乃至五十億弗に增加すべしと揚言して居る。米人は今や眞劍である、血眼である。試みに本年一月以降の新設若くは計畫にかゝる米國關係の諸事業を擧げんに對支太平洋銀行は財政總長周自齊氏の發起する處にして前駐支公使ラインシユ氏の後援にかゝるもの資本金五百万弗本店を上海に置く。中國直隸銀公司は直隸官憲と

米商との合辦

事業であつて資本金二千五百万元、將來天津市場を左右する大勢力たるべしとされて居る。中美太平洋航路公司は目下紐育にある田以俊氏と米人との合辦事業で資本金二千万弗、主なる航路は上海、晩香坡間である。龍煙製鐵所は北京西方石東山にあり、表面支那人の名義となつて居るが實權は米人のものである。江天鐸氏と米人との合辦になる國立銀行は資本金一千万元で米人側は既に五百万元の準備を了した。雲南省に於ける採鑛權は明興公司と稱する米人經營の會社に特許された。支那の輸入する棉綿の殆ど凡ては日本の製品であるといふので目下支那の或る商人が米人の後援により北京玉泉山に其製造工場を建築中である。

斯くの如き米人の發展、米人の信用は何に依つて贏ち得たか吾々は支那に於ける

米國資本主義

の發展に連れて日支の關係が日に〳〵惡化して行く悲むべき事態を視る。支那に於ける米國の經濟的發展が斯くの如き偉觀を呈する時日米の外交關係は如何なる狀態にあつたか、吾人をして少しく溯つて支那を中心とする米國關係を說かしめよ。

千九百十五年一月十五日、青島陷落後約二ヶ月半にして日本の駐支公使日置益氏から大總統袁世凱氏に手交された五項廿一ヶ條の要求文書の眼目は山東省に於て獨逸の所有した利權の處分に關する件、南滿洲及東部内蒙古に於ける日本の特殊の地位及利益の承認を求むる件、多年日支兩國間の懸案となつて來た諸問題を解決する件の三点であり、日獨戰爭の善後を圖り、日支の親善を增進し東洋永遠の平和を保持するを以て目的とし從來日本が支那に關し列國に聲明した領土保全、機會均等、門戸開放の主義と抵觸せざる様特に意を用ひたものであつたにも拘らず、支那は頑强に之が受諾を拒み、

會商二十五回

に及びて決せず、四月廿六日に至り日本は更に修正案を提出したが、支那は尚ほ日本の交渉に應ぜんとせず五月一日再修正を要求して來たので五月六日日本は遂に最後通牒を發し、斷乎たる決心を示すとに依つて纔に其主張を貫徹することを得た。此交涉はいふ迄もなく日本政府が豫め聯合與國と打合せの上其諒解を得たものであるに拘らず、其經過が兎角艱險を極め、延いて列國の猜疑を釀し中途英米二國(各別)の抗議的詰問を見るに至つたのは全く支那に於ける一部策士と、不良外人との排日宣傳が效を奏したので之に獨逸の離間策も加つたとは當然である乃ち支那の策士は初めから外字新聞の記者其他の不良分子と策應し、外交上の德義を無視して臨時交渉の秘密を洩らし、條項の内容を誇大に吹聽し、種々の誣曲揑造を流布して專ら列國の反感を挑發するに努めたのである。日本が今少しく大陸の外交に慣れ宣傳に熟して居たならば戰前に於て支那、濠洲に起つた種々の事態から推して此交渉に於ける支那の

頑强なる態度

に及び、將來を量つて媾和會議に於ける情勢の暗中飛躍を未然に防止することが出來たであらう。然るに日本は飽迄も生一本である、大陸の外交には全くの素人である。

支那の參戰は米國の參戰と深い關係がある。千九百十五年十一月英佛露伊の四國が提携して支那に參戰を慫慂した時には支那は之を問題とせなかつたのである。此時主として交渉の任に當り熱心に支那を說いた者は英公使ジョルダン氏であつた。然るに千九百十七年二月二日に至り米國が獨逸の無制限潜航艇戰を憤り國交斷絶の舉に出で、洽く世界の中立國に對して同樣の態度に出でんことを慫慂し來るや時の段祺瑞内閣は卒爾として之に應じ、二月九日を以て先づ獨逸に抗議し南方派の反對を排して三月十四日獨逸に對し國交の斷絶を布告した。斯くて支那が同年八月十四日獨逸に對して宣戰を公布する迄には北方派と南方派との間に幾多の波瀾があり參戰問題を中心として雜多の椿事を惹起したのであるが、大体の勢から觀察して支那が米國の或る勢力に引かれて居たとは今日何人も之を看取し得る。參戰問題を中心とする

南北の乖離が

彼の如く甚だしきを看た原因は恐らく一に求め難い。獨逸の魔手が深く潜入して南北兩派を操縱し、内亂を激成して參戰を不可能ならしめんとしたとも原因の一であらう。併しそれ等の問題は別として斯かる困難と障害とに遭遇しつゝも尚ほ且つ對獨宣戰の一路に猛進して屈しなかつた段内閣の背後に米國の或る勢力のあつたとは爭ふ可らざる事實である。さうして其間に如何なる諒解が成り立つて居たか、支那が參戰の代償として聯合國から團匪事件の賠償金免除、關税改正(現在五分)等の豫諾を得て居たとは公知の事實である。支那が無條件で米國の慫慂に應じて起ち、米國に從つて參戰したとは思はれぬ。併し維爾遜大統領は千九百十九年七月十九日上院の外交委員を白聖館に招き、媾和條約に關し六ヶ條の辨明を試みた際(米國は支那に參戰を勸告した際、媾和會議に支那の利益を保護する約束をなしたるとなしと特に斷つて居る。)斯くの如くにして世界の視聽が西部戰場の一進一退に集中し、歐洲列國が國運を賭しての戰闘に熱中しつゝありし間にも支那大陸には太平洋を越ねて來た恐ろしい外交の暗潮が物凄いうなりを立てゝ渦捲いて居たのである。

支那を中心として【三】
極東會議の眞相を斯く觀る

支那とは何ぞや

倫敦タイムズのスチード氏は此の支那の主張に對する感想の一端に於て

支那に關聯する凡ゆる論爭の原素が何處にあるかは別問題として、委員會の空氣は茲に再び『支那とは何ぞや？』と云ふ疑問に逢着せざるを得なく成つた。ヒューズ氏は紹介の辭には單に支那と米國との歷史的類似點を述べたゞけで此命題に對しては何の意見をも發表しなかつた。

と述べ、巴里のジョナレーデ、デベー紙のジョージ チャーテア氏は

支那の提議なるものは苟も常識のある人が如何なる勇氣を以てするも否定する事の出來ない者である。列强は恐らく門戸開放、機會均等、治外法權撤廢、關稅改革等に對して贊同しない者はあるまい。是が支那の政治、財政を解放し發達させるは疑無い處である。只然し是が爲に過去五十年に亘つて幾多の犧牲を拂へて居る列强が今直に其總てを返還するとは速斷し得ない。

と言ひ、或はフーヴァ氏と干繋の深い華盛頓ヘラルド紙が其社說に於て

門戸の開放と機會の均等も皆[illegible]名目に過ぎない。然し此[illegible]すべき支那にご[illegible]であるかと云ふに就ては愼重の討議を要する。支那の門戸を維持するものは外國の[illegible]日本に[illegible]する同情を忘れてはならない。極東問題會議に對する如何なる了解が列强間に成立するかは、一に懸りて列强が如何に支那を待遇するかの一点に存するは勿論であるが、然し支那の救濟は單に掠奪品の整理や、支那に於ける外國の勢力範圍に關する干繋諸國間の了解位ゐの事で出來るものでは無い。是には確實な地理上の支那と、健全なる政府の樹立とを以て爲なければならならぬ。

と論じて居る。更に『吾等は日本と戰ふべきか』の著者たる「ロムビア大學敎授ピトキン氏に至つては、紐育で開かれた「支那と其門戸開放」問題協議會の席上で

支那の門戸開放の實現は米國に產業史上曾て見ざるの好景況を現せしむべきは勿論であるが、然し斯る政策を實行する前に吾等は幾多の問題に就て攻究しなければならない。第一に支那は道德的にも政治的にも腐敗し切つて居る事を思はねばならぬ。其國民は阿片に醉夢を貪る國民であり、其國家は賭博性を帶びて居る國家である。條約港以外に於ける商人は互に相手を信じないで信用取引は行はれず、家族生活の前に國家の觀念無く政治家は同族登用をプレミアムとする。是等の罪は愚劣なる儒敎に歸すべきも、吾等は此現狀に鑒みる時凡ゆる方面から『傍觀的注視政策』を宣傳しなければならない。

と說いた。即ち是等の論議と各國代表の態度とを通じて一貫せる主張は『原則』に於て贊同、『細目』に亘りては『支那自身の回復』を條件として或程度まで支那の要求を容れ、他方に於て出來得る限り直接國家生活に干繋深い既得利權を保留せむとするのであつて、詮ずる處支那は外交の名目に於て勝ち、實質に於ては依然として列强の司配下にあるべしとの空氣は夙に會議を壓して居たのである。

ルートの四原則

結論は支那の原則十個條は其國力に不相應ゝ云ふに歸着する故に其宣言は形式上列强の「考[illegible]」に[illegible]せられ、協議の結果前[illegible]務卿ルート氏が法[illegible]か[illegible]、此要求を全然承認せずとも或程度までの基礎として茲に全然[illegible]的な「支那問題の基礎」をヒューズ氏が會議招集に際して發表した討議豫備事項に基いて起草する事に成つた。十一月廿日午前の極東委員會は即ち其に向つて開かれ、各國代表は順序として將來の對支政策の原則を發表した。其內我が加藤全權が發表した處のものは

【一】日本は支那內政の回復を衷心より希望すると同時に歐米の勢力も支那の內政には全く傍觀主義を取つて戴きたい。即ち動もすれば歐米の列强が採用せむとする支那の國際管理說に對し日本が斷じて贊同し能はざる意を示した。

【二】日本は支那に對して帝國主義的野心を有せず。滿蒙併呑の意志も無く且つ特殊の通商利權も要求しない。日本の希望する處は支那の原料品供給である。

【三】假に本會議が支那に對する政策を樹立するものとすれば、例へ其基礎を支那提出の十個條に置くとも日本は喜んで協調に應ずる。然し若し過去の履行事項をも擧げて悉く討議するものなれば日本は他の手段を取らなければならない。

と云ふので、內政不干涉、過去の事實は其儘にして置く事の二点を擧げたので、其の結果として所謂ルート原則即ち本會議に參加した八國の代表は

【一】支那の宗主、獨立、領土及び行政權を尊重する事。

【二】支那をし有力なる政府を維持せしむべき完全無缺の機會を與へる事。

【三】全支那に亘る各國の貿易產業の機會均等を完全にし是を維持すべく各國協力すること。

【四】支那の現狀を利用して國家と個人たるを問はず、特殊の利權を獲得せむとするを防支する事。

の四個條を對支政策の原則とする事に贊同するに至つた。

本社東京特電［日本電報通信社經由］

關稅收入增加す
十一月中の關稅收入は九百八十七万一千八百五十円で前年同期よりは三百八十六万四千六百円增した。四月來の合計は六千百四十四万六千九百万円で前年の同期間よりも千三百八十六万千六百九十円多い

帝蠶賣出し價格
帝國蠶絲會社の持荷生糸の賣出價格は最優等品二千円、信州上一番千九百五十円

市中の資金潤澤
金融界は資金ダブツキでコールマネイ軟調となり翌日物一錢四厘乃至一錢六厘と成つた

砂糖の相場下向
砂糖の市況弱含みとなり、東京精糖廿七円卅錢、分蜜現物十九円七十錢となつた

西比利更代兵發
シベリア更代兵として秋田旅團の先發隊二百人明日出發し本隊は廿七日頃出發する筈

古賀阿部を除名
貴族院交友俱樂部は阿片事件に連座した前拓殖局長官古賀廉造と前東京府知事阿部浩とを除名

した

支那保全に贊同
帝國政府は支那保全に關する華盛頓協約に正式に贊同すべき旨を全權に訓電した

新米買換不成績
政府の新米買換へは不人氣で東京三万五千石、大阪二万石、神戶一万石のみであつた

京濱取引所反對
東京米穀取引所と橫濱取引所と合併の議は橫濱蠶絲貿易同業組合で反對特殊金融信托機關設置の運動中である

總同盟罷業立消
官業勞働大阪大會で大會の決議として可決した『若し政府が此決議を拒絕すれば官業勞働者總同盟罷業を斷行する』は有耶無耶の裡に葬られた

造船職工救濟策
軍備縮少の結果として起るべき造船職工失業者を救濟の爲め三菱では紡績機械製造を開始する事に決定したが三井でも此案に贊成して協同すると云ふ

滿鐵新理事內定
滿鐵理事島安次郎、片山義勝の二氏辭職すべく現運輸部長大藏公望氏と三井物產會社の赤羽克己氏後任に內定した

【以上十四日】

對米青年同盟會
少壯新聞記者卅餘人の發起で對米青年同盟會を組織し戰鬪艦比率を初め對米問題に關する國論を喚起すべく來る十八日東京に全國青年大會を開く

臺東製糖の整理
臺東製糖會社整理の結果今後は製糖を專門にして移民開墾事業を止め別に開墾會社を立てる計畫をして居る

臺灣酒專賣計畫
臺灣總督府では酒類專賣を計畫して居るが是より年收六百万円を得る見込

假議長は鎌田氏
全權德川家達公不在中貴族院の假議長として鎌田榮吉氏（交友俱樂部）の呼聲が最も高い

貴族院の新團体
舊來の沈滯した空氣を一新すべく德川慶久公、近衛文麿公、二條厚基公、細川護立侯、佐々木行忠侯等を中心とする純無所屬の新團體組織の運動起り、是に研究會伯爵團の脫會者十名も馳せ參ずる形勢である

【以上十五日】

華盛頓座を觀た儘

陰氣な巴里會議と＝陽氣なる華盛頓の冬
纏まりさうな希望＝＝ヒューズ氏の大車輪

記者夕刊ポースト紙のストラスキー君は得意の輕妙な筆致で巴里會議と華盛頓會議とを比較し、如何に前者の空氣がグルーミであつたか、又如何に後者の天候がブライトであるかを對照して、巴里の鬱々たりしは當時連日春雨の靡々たりしが故のみで無く、維爾遜大統領が餘りに大鉈を振り廻はした爲に協調和衷の要素を喪つたからであると批評して居る。成る程華盛頓會を訪問して考へて見ると巴里會議と雲泥の差ある事が明確となつた。降りみ降らずみ糸の様な細い雨に烟るクエー ドロセーの柳は可なり詩趣に富むで居たにしても、活きた仕事を持つた人間の氣分を焦燥させる。隨つて複雜した外交談判なども旨く進捗する筈が無い。

小春日和の様な　空とは云へど

麗らしい微風に吹かれながらスムースな車道に自動車を驅れば險惡な人間の氣分も柔[illegible]くなるのが當然である。巴里の建物は審美眼から觀れば古色蒼然たる裡に津々たる味もあるらしけれど、バレー デュンコードに面したホテル デ クレオン＝米國全權の本陣＝でさへ時代に遲れた設備に不快と不便とが多々あつたさうだ。メリランドとヴジニアとの間を縫ひながら注洋とチェサピーグ灣に注いであるポトマク河畔の景趣はセーヌに比して平板であるかは知れないが、唯急いでのみ流れて往くセーヌよりは纏まつた希望が河口にありさうな感じがする。灰色な國務省でも、クッキーとか色の白い汎亞米利加館でも、コンチネンタルホールでも、巴里の役所や議事堂に比ぶれば遙かに新らしい大理石の匂ひがする。併しながら

維爾遜大統領を立役者にした

巴里平和座と酷似したのは華盛頓座の陣頭にやはり米國人たるヒューズ君を推した点である。平和座で不人望であつた維爾遜君の背後には、氣の毒ながら少數の米人が味方して喝采したゞけであるが、ヒューズ君は多數黨と云ふ定運を控ねさせて人氣湧くが如きものがあつた。是は決して技倆の問題では無く、時機の適否か問題なのである。漫りに失脚した維爾遜君を貶する勿れ、彼あつて初めて國際聯盟の憲法が出來上つたのである。輕卒にヒューズ君を激賞する勿れ、彼の背後の國論と國力とが自ら彼をして得意滿面たらしめたのである。遮莫ヒューズ君が國務卿としての態度と努力とは三歎に値する。大統領候補者時代若くは州知事時代に不人氣男であつた彼は、時代思潮の推移に乘じて確かに陽氣な遣り口＝必ずしも瑪當を意味せず＝を試むる事に成功した。武雷安居士やランシング先生が企及せむと欲せざりし或物を捉へたのである。

國務卿の明確　な語調と莊重な

態度に魅せられぬ者は國務省に出入する新聞記者たる資格が無いと云ふ偏見がプレヴールし掛つてる程ヒューズ君は人氣役者である。脂ぎつた四角な顔を包むだ白い鬚髯を搖がしながら時々見せる大型の白い入齒は愛嬌ともなれば威嚇になる。彼の堂々たるアクションは正に華盛頓座の偉觀である。彼が九代目團洲なら、老巧なルート君は五代目菊五郎以上の價値がある。平生警役のロッジ君は團藏であり、稍や伴食視せらるゝ民主黨のアンダアウッド君と雖左團次位の評点はある。此役者揃ひに對して日英の役者如何と觀ると[illegible]氏を除いては巴里平和座の當時よりは役者が一二枚落ちてる感がある。勿論バ氏は現在なら差しづめ片岡仁左工門であらうし、グデス大使も右團次邊には當るであらうけれども、リー卿に至つては雀右工門程の役者ではない。

【以下次号】

詐欺頻出

小切手を種に

時節柄御注意

近來同胞間に銀行小切手を惡用して詐欺を試むる者續出し被害者中には米人並に米人銀行等も少なからざるは甚だ面白からざる現象なるが、殊に節季に迫つて失業者を增加して居る際注意する事肝要なり。約十日前電話を以て河添村治氏の名を騙り某米人方より小切手を受取りたるが至急現金と引換ねたきに就き兩替ありたき由を片桐商會に依賴し、間も無く廿七八歳の脊高く髯無き同胞青年飄然として同商會に到り河添氏の裏書ある百四十弗の小切手を出し現金と引換ねて立ち去りたり。同商會にては河添氏の裏書なりと信じ翌日自己の銀行に預け入れ万事結了せりと考へ居たるが、一兩日前米人探偵來店の上其小切手の贋物なる趣きを告げたるに吃驚し銀行を調査したるに振出人と思はるゝ米人の勘定より既に片桐商會の勘定に入帳を濟ませ結局銀行が損害を蒙りたる事件判明せりと云ふ。是に關し紐育市各銀行の聯絡ある探偵局に於ては極力加害青年を嚴探中の由なるが其小切手振出人方に關係ありし者の行爲ならむと推測さる。何れにせよ小切手詐欺の頻出は感服せず、速に犯人の逮捕せられん事を望む次第なりと關係者は語り居たり。

醫者を殺した犯人は女

＝武市で起つた慘劇＝の裏面に潛む秘密

加害者の告白

先週土曜日の午後武市ベドフオード街のドトタア グリクスタインの診察室で突發した殺人事件は目下都下の新聞を賑はしてゐるが今其概畧を記るさんに當日ドクタアの應接室には三人の婦人が待つて居た。一人の婦人が診療室へ這入つたかと思ふ間も無くドクタアはよろよろと應接間へ出て來たが、誰も此事變を知る者は無かつた。ドクタアの身體を調べて見るゝ、驚くべし下着は

鮮血に　染り彈丸は胸部の急所を射貫いて居た。家の上下を擧げて大騷ぎをしたが、此不思議な兇變を齎らした主人公は烟の如く消ねた後で、現場に見出された物とては唯毛の首卷と短銃とのみで、是が唯犯人への唯一の手がゝりであつた。レーゼン夫人は火曜日の夕刻地方裁判所檢事正ルイス氏の前で自己の犯罪を告白しレーモンドの留置檻で豫審を待つて居る。夫人が告白した殺人の

動機は　實に活書以上である。醫者は夫人の實家ジエフア氏の常任醫で夫人の一生に忘れる事の出來ない事が八年前に夫人が廿一の春に成されてあつた。夫人は勿論家の誰もが此醫者を信じきつて居つた。二人の關係は其時以來續けられて來たが、醫者は夫人の弱点を掴んで居るので隨分無理な事を挑んで居た。醫者は彼女に彼女の聰明な事を語り、結婚生活の悲慘な事を説いて

至純な　戀に生きん事を勸めて居た然し彼女の心を永久に掴むには是は餘りに空虚な言葉であつた。彼女は現在の夫玩具製造業者のレーゼンと戀に落ち、今年の五月結婚生活の新生涯に這入つた。然し魔の影は何處までも彼女の後を蹤いて歩いた。結婚の前夜ドクタアは彼女を自分の診療室に呼び入れて結婚反對を唱へるのみならず、彼女が忘れんとする

舊い痍　に觸れやうとした。此事があつて以來彼女は寢ても覺めても良心の苛責から逃れる事が出來なかつた。遂に思ひ餘つて蜜月旅行の途中彼女の前生涯の全部を打明けたが、善良なる夫は溫い胸に彼女を抱いて總てを許してくれた。夫は彼女を悲みの中から救はうとして有りつたけの力を盡した。夫からフロリダへ轉地休養を勸められて彼女は南部に暮して居たがこゝで今月の初めに

恐ろし　い企てを描いた無聲の短銃を手に入れた彼女の小さい胸は、其引き金に己が指先の觸れる時を想像しては一杯であつた。先週の金曜日に彼女は滊船で紐育に着いたがドクタアの室に入る迄犯罪の正確な意識は無かつたと自白して居る。

依然不振

茂木桃井組重役茂木氏雜話

赤手空拳ブルックリン橋畔の行商より身を起し在留邦人中の先輩たり將た日本雜貨輸入商の重鎭たる茂木桃井組創立者茂木喜太郎氏は老來健康勝れざるにも拘はらず今般來米して米國市場を視察しつゝあるが、頃日往訪の記者に對して對米輸出貿易の大勢に就き概要左の如く語れり。曰く昨春に至りて其弱点を暴露せる日本の經濟界は所謂世界的動搖の渦中に捲き込まれ如何に焦燥煩悶するも容易に恢復せず。勿論戰時中の好景氣再來を夢想するは不可能なるに拘はらず全國に亘りて一般に富力增進せる結果國內のコンサンプションは相應に底力強く加ふるに政府の現狀維持政策の爲めに禍せられて

物價は未だ豫定の下落を招致せず、綿系綿布の如き其他の日用品と雖戰前の物價に復舊せるはなく、對米輸出雜貨類の原料品の如きも動もすれば突飛なる値をなしつゝあり隨て米國市場の需要に應ずるを得ず商取引に依然不振の狀態に在りて恢復は俄かに望むべからず。本年の米作は平年に比し一割以上の不作なりと傳へられ國內物價のバロメーターたる米價の如きも一石四十圓臺に在る次第なり、亦木材の如きも內地の市價高きが爲めにヲレゴン地方の松材を續々輸入し建築に使用し居り羅紗の如きも內地製品の豐富なるに拘はらず英濠方面よりの供給を仰ぎつゝあり。故に此

傾向にして持續せば本年の輸入超過は到底免るべきにあらざるのみならず、今次華盛頓會議の產物として海軍々備縮少實行並に支那關稅々率引上の影響は造船、製鐵、紡績各工場に波及し、爲替相場の低落となり不景氣風の襲來となりて漸次物價下落の大勢に逢着するに至るべし。要するに對米輸出の不況に獨逸品の競爭、米國保護關稅の實施と相俟ち短時日の裡に恢復し能はざるを考量し堅忍持久の策を講ずるは目下の急務なりとぞ。

日本婦人

會の例會開催 新役員の當選

去る十五日午後二時日本倶樂部に於て開會した紐育日本人婦人會例會は任期滿了すべき會長其他役員の改選を行ひ選擧の結果會長に宮操子夫人、副會長に加藤牧子夫人、會計今村夫人、書記、荒木、皆川兩夫人、委員、久米、阪野、柏木、伊藤、堤、山口、堅各夫人の當選を見た、尚ほ當日は來紐中の朝鮮美以教會監督ウェルチ氏夫人のレセプションを兼ねて同夫人の懇話もあり、先日南米から歸紐した聲樂家三浦環夫人も見えて茶菓の裡に興味ある話が交換されて頗る和氣靄々たる會合であつた。因に同會では明春歸朝の一宮前會長並に千種夫人の送別會を來る二十八日更めて催す相である

●清話會レセプション 既報の如く米以教會清話會にても一昨十五日夜朝鮮美以教監督ウェルチ夫人及び宮操子夫人のレセプションを開き、加藤牧師夫人の英語歡迎辭、ビーチ、ウェルチ氏夫人、一宮夫人の挨拶あり、茶菓を饗し日米婦人三十餘名相交りて懇話の半宵を過ごしたりと。

練習艦隊

司令官の謝狀

曩に紐育に寄港せる帝國練習艦隊は目下佛國ハーブル港に碇泊中の豫定なるが去月廿九日附を以て同艦隊司令官齋藤半六中將より熊崎總領事に宛て左の如き謝狀を寄せ來りたる由

謹啓 過般當隊貴地寄港の際は御多用の折柄に不拘一方ならざる御配慮に預り諸事至つて好都合に進捗し充分に訪問の目的を達し候段深く御禮申上候尚在泊中受けたる御懇情に對し在留同胞各位に可然謝辭御傳へ被下度候。

貴地出發後豫定の如く航海を續け『ポンタデルガダ』を經て本月『シャネス』に安着仕候間御安神被下度候此の機會に於て貴官並に在留各位の御健祥を奉祈候

大正十年十一月廿九日

練習艦隊司令官 齋藤半六

紐育總領事 熊崎恭殿

野口博士の講演

醫學博士野口英世氏は日米同攻會の招聘に應じ去る十五日午後八時ネイボアフード倶樂部に於て『最近研究の斷』と題し一場の講演を試みたり。

望月代議士招宴

滯紐中なる憲政會代議士望月小太郎氏は去る十六日夜日米の新聞記者十數名をハアヴァアド倶樂部に招待して盛宴を張れり

●アメリカ自働車學校 レキシントン街七二六番地同校は此迄多數日本人自働車運轉手を養成し來りたるが教授法正確懇切にて入學者は短期間に優秀なる技能を習得する由。

●運送業開始 貸自働車業井村氏は今般新に荷物運搬部を設け山崎氏を主任として旅行者及其他商品配達を迅速叮嚀に取扱ふ事となりたる由。

●眞淵秀夫氏 久原商事社員、米夫人同伴十五日出發桑港經由二十三日出帆の西比利亞丸にて歸朝

●伊原木彌平氏 大阪近江銀行員、最近着紐當分滯在の筈

●篠原昌治氏 遞信省事務官、九日アクイタニア號にて着紐

●高久榮一氏 廣告業を研究中の同氏は去る十五日出帆のバルチック號にて渡英

●米山梅吉氏 三井銀行專務取締役、英米訪問團と共に來紐三井銀行支店開設の要務を了へ去る十五日出發歸朝

●小林正直氏 三井物產取締役次週木曜日出發一月三日桑港出帆の天洋丸便にて歸朝の筈

●村岡樂童氏 南滿鐵道會社の經營に繫る大連大和ホテル音樂部主任、沙港方面を經由し來紐

●藤岡光長氏 林學博士の同氏は近く渡歐

●八木[illegible]氏 大阪中央電信[illegible]

局長の同氏は二十三日渡英

●山本正午郞氏 日本貿易商會重役、滯紐中の處去る十五日出發歸朝

●岡本米藏氏 歸朝中なりし株式會社岡本洋行社長、此程母堂同伴歸紐せり

●加藤修氏 日本郵船會社當地支店詰として十一日着紐

●金子一守氏 海軍當地監督所員として來紐

●山縣五十雄氏 京城ヘラルドの同氏は三十一日オリンピック便乘渡英

●石川東洋氏 大阪絹糸商、石川組の同氏は三十一日渡英

●中村一郞氏 高田商會の同氏は三十一日オリンピック便乘

日曜說教

▲紐育日本人教會 接觸の宗教 清水牧師

▲修道會 眞實と正義 原田牧師

尋人

野坂岩助

元ニューヘヴンで支那料理店を經營した男、右の者現住所御承知の方は至急左記へ御一報あり度し、相當の謝禮す

K. Mayeda Abt. 12 506 W. 136th St. City.

御暇乞

謹啓 今回小生等英米訪問團一行寄紐致候節は御繁忙の折柄なるにも拘はらず公私に亘り多大の御配慮を煩はし且つ熱誠なる御歡待を蒙り候爲め各種の會合調査等萬事無遲滯進捗致し一行使命の一端を果たし得られ候段御芳誼深謝此事に存候實は當市出發前一々拜趨御暇乞可申陳筈に御座候へ共行李匆々の際乍略儀以紙上右御挨拶迄得貴意度如斯に御座候 敬具

大正十年十二月十三日

英米訪問團

男爵 團琢磨

藤原銀次郞 深尾隆太郞 原邦造 星野行則 飯田直次郞 稻畑勝太郞 井阪孝 石井徹 鑄谷正助 門野重九郞 串田萬藏 馬越幸次郞 松本健次郞 宮島清次郞 持田巽 南條金雄 中島久萬吉 大橋新太郞 坂井德太郞 瀧川儀作 八代則彥 米山梅吉

（ABC順）

VOL. 11, No. 787. The Japanese Times WEDNESDAY, DECEMBER 21, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City
Telephone, Spring 8274.
Published Semi-Weekly by JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c a copy, $3.00 per year, postage included.
Entered as second-class matter March 21, 1917, at the Post Office at New York, N. Y. under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

反感の交換

近着の本社東京特電は少壯新聞記者卅余名の發企に繋る對米青年同盟會の成立を告げ、本月十八日を以て全國青年大會を開き華盛頓會議に對する米國の主張を攻擊し、以て大に國論を喚起すべき旨を報じ來りたるが果然十九日着聯合通信社特電は東京に於ける反米感情の勃發、米貨排斥論の高調と共に一隊の群集が米國大使館門前に殺到して示威運動を試みむとせるの報を齎らせり。蓋し故國に瀰蔓しつゝある反米感情は八々艦隊を完成せんが爲めに地方を遊說せる政友會一派の盛に煽揚したる處にして最近寄稿せる横田法制局長官の告白に徵して明白なり。—現内閣は曾つて自ら蒔きたる最劣惡の種子を刈り採らざる可ざる地位にあるものゝ如し。而も日本及日本人の米國及米人に對する反感は米國及米人の日本及日本人に對する反感と正比例をなし居れるは事實にして平常日米親善經を諷誦する者と雖も之を否定する能はざるべく、人の煽揚者を有せざるも機會ある毎に勃發すべき傾向を示しつゝあるは遺憾なりと謂はざる可らず。然れ共從らに之を助長するも何の益する處なきのみならず却て双互に誤解を深ふするに止まるべし、唯「反感の交換」を助長するは國際的禍根を將來に培養するものなるが故に、斯の如き短見短慮の言動は慎まざる可らず。由來日本人は感情に激し易く、從て冷熱常ならず、急躁輕浮の言動に支配せらるゝこと一再ならず。往年日清戰役の終了に次で獨佛露の三國干渉を被れる際の如き、ポーツマウス條約の締結せられたる時の如き、宛然不愉快なる家庭を有する悍夫が不貞腐の細君に對する反感の爲めに罵詈を連發しつゝ自己の財産なる家具、食器の類を破壞して快を貪るに類するは余りに大人氣なく、余りに思慮なき言動なりと謂はざるを得ず。苟も英米の二大雄邦、二大民族を對手として國際的活路を發見せむと欲せば、吾人は今少敷寛厚の態度と襟懷とを把持するの國民的修養を重ぬるを要す。假りに米國及米人が日本及日本人に對する公正の友誼を欠き、倨傲尊大の主張を擅にするとせむも非禮に酬ゆるに非禮を以てして國際の友交を害するの外何の獲る處かあらむ。吾人は輕擧盲動の深く憂ふべきを考量し、堂々の主張、正々の意見を提唱して米人を誨ゆるの至當なるを信ずると共に國民の自己内省を第一義なりとし、徐ろに國情の改善、國力の涵養を念とし、感情の激動に任せて無益なる威嚇運動に沒頭せざらむことを戒告せんと欲する者なり。

本社東京特電【日本電報通信社發】

貴族院の新團体と憲政會

前所報貴族院に新雰氣を造る徳川慶久公、近衛文麿公、二條厚基公、細川護立侯及び佐々木行忠侯等を中心とし之に研究會の脫會組十名を加へた新團体は愈々成立した。而して其政治的色彩は濃厚な反政府氣分が横溢して居る＝十六日發

上院の新團体の有志は憲政會總裁加藤高明子に對して頻りに加入を勸誘し、憲政會との提携を慫慂し居る。消息通の間には新團体は既に憲政會と默契を經て成立した共傳へられ、早晩兩者は聯繫すべく觀測せらる＝十六日發

假議長徳川頼倫侯に内定

貴族院假議長の人選は其後局面變化し、各派交涉の結果徳川頼倫侯に内定した。而して上院新團体の政黨色彩に就て創立者間に紛議起り、二條厚基公は同團体より脫會した＝十八日發

銀行團支那借款拒絶せん

支那政府は年末決濟の用途に充つる爲め約千二三百万圓借款の内交涉中だが日本銀行家は承諾せぬ模樣である＝十七日發

全國小作人組合成立近し

農業就働者を打つて一丸とする全國小作人勞働組合の成立は愈々近く實現せられる、過般の大阪、神戸の勞働爭議に當つた賀川豐彦氏が新組合組織運動の牛耳を執つて居る＝十六日發

對支國民有志會支那激勵

【東京特電 全權事務所接受】

對支日本國民有志大會は十二日左の如き決議をなし、支那各地に通電した。

決議文

中華民國政局の不安定は獨り貴國人の痛苦とする處なるのみならず隣邦たる日本國民も亦均しく憂慮する處也。現に華府會議が其大半を貴國の問題に費すが如きは列國も亦貴國の安定と統一とを欲するを以て也。吾人は華府會議の趨勢に鑑み一日も速かに民意に基きたる眞の統一と安定を祈り、將來の大計を確立するの急務なるを認む。若し然らずして現狀を以て推移せんか、華府に於て如何なる協定成立するも貴國民の要求は果して何時の日にか之を實現するを得んや、貴國の爲めに謀るに今日の要は唯眞正なる民意を基礎とせし統一ある建設を遂ぐるの一事あるのみ、日本國民は茲に誠意を以て之を吾が親愛する中華民國々民の前に陳す、冀くは之を諒察せられよ＝十五日發

支那人の經營能力を疑ふ

【東京特電 全權事務所接受】

支那漢口英字新聞「セントラル チヤイナ ポスト」(英人經營)の所論に曰く、華府會議が支那に對し大に其歡心を買ひ居るは蓋し無益の業なり、無線電信撤廢の如き由來支那電報は其内容外人の利害に關する時は手數料を貪るか、全然打電を拒絶すること多く到底信用を置く能はず、最近中國、交通兩銀行事件突發の際に於ける通信の遲延並に拒否の如き又宜昌事件に關する通信の如き外國人に無線電信の設備あつて始めて此難を避け得たるものなり。山東に於ける日本の權利抛棄の如きも無益の業なり、日本が獨逸より奪取せし以來鐵道は時間正確、乘客の安全利益に努力し居れるが、一度此鐵道にして支那の手に移らんか、不規則と不愉快は免れ得ずして軍隊の專用に歸し又苦情の種子たるに過ぎず。青島の如きも獨逸が巨費を投じて經營し日本之が改善を施せしもの故今日美觀を呈し居たる也。威海衛も廣州灣も香港も九龍も然るべし。想ふに此返還回收の風潮は感心すべきものに非ず＝十五日發

官業勞働者總同盟會決議

【東京特電 全權事務所接受】

大阪市に於て開催した官業勞働者總同盟大會に滿場一致を以て『軍備撤廢を期し現在の軍備費を生產工業に投じ、官業勞働者の生計保障並に工場設備の改善要求』を決議した＝十五日發

陪審法案今議會提出決定

【東京特電 全權事務所接受】

高橋内閣は原内閣が前議會下院を通過し貴族院で握り潰しとなつた陪審法案を今期議會に提出することに決した＝十五日發

反米國感情の激發

青年大會華府會議反對決議

【聯合通信 東京電報】本日日比谷公園に於て擧行せる對米青年同盟會主催の全國青年大會は發企者辨士數名交々起ちて熱烈なる口調を以て大に米國の利己的專橫の非を鳴らしたる演說を試みたる後、華府會議決定事項に反對する決議文を朗讀し滿場一致を以て通過し帝國万歳を三唱して散會した。

而して會後群集は直に赤阪區榎坂町なる米國大使館に押し寄せ、大示威運動を行はんとしたが警官の阻止する處となり『米國を膺懲せよ』の文句ある軍歌ビラも押收せられた＝十八日發

[華府會議] 氣の抜けた麥酒

佛の讓歩支那狼狽

首腦戰艦率は米國案に追隨 二十一個條と支那政府動搖

終りは處女の如き乎

【本社華府特信】海軍制限の大薩摩を以て華々敷開幕せる華盛頓の芝居も四國協約の成立、日英米三大海軍國の五五三率決定となり、一時日米關係を緊張せしめたる傍系問題ヤップ島委任統治權に關する日米新條約も成立したる爲めクライマックスは既に經過したる次第なるが、頃日來佛國全權代表は專門委員デボン提督の進言に聽き、佛國の維持海軍噸數を日本と同一率たらしむべしと主張し、日英米の協調をも破るべきかと傳へられたるが、國務卿よりハアヴエイ大使を經て倫敦滯留中のブリアン首相に交渉したる結果、佛國は潜航艇問題を有利に解決すべしとの條件を保留して大体米國原案に追隨し

十七万五千

噸維持を承認したり。勿論英國の首腦戰艦率承認も潜航艇問題保留の條件付なるが故に此点は更に協定を要すべきも華府會議の芝居は既に氣の抜けた麥酒の如し。唯支那全權は例の如く大言壯語を擅にし、山東問題に對し日本が珍無類飛切り、前代未聞の大々的讓歩をなせるにも拘らず、依然として頑強に抗爭し居り、同時に彼の日支協約廿一個條の破棄を企て頻りに米國側の同情を惹かむと焦慮しつゝあり。他面上海、天津、北京各方面より慷慨激越の支那式飛檄殺到して豆の如き全權の肝膽を嚇かし居れるは一層彼等を苦しき立場に置くものにして寧ろ日本の同情を寄せざる可らざる處なり。然るに王寵惠氏の如き日本品非賣同盟を以て日本側を恫喝せんと試みつゝあるは余りに局面の展開に盲なるものと謂はざる可らず。支那は第一次の華府會議に於て既に相當の收獲あり支那の爲めに謀るに隴を得て蜀を望まんよりも廿一個條問題は他日に讓りて堂々と主張するを得策なりとせん。要するに華府會議は支那に關する列國の協約成立せざる限り、始めは脱兎の如く終りに處女の如き感なくんば非ずと評するを得べきなり。＝十八日發

支那の政局と張作霖出現

【華府電報】華盛頓に於ける山東問題日支交涉の結果は徐世昌大總統の桂冠を豫想せしめ同時に滿洲軍閥派の頭目なる奉天將軍張作霖氏は徐氏に代りて大總統たるべき形勢あり。張氏の中央政界に出現するを待ちて南北の統一を決行し、强硬なる對日政策を把持して列國の歡心を買ふべしとの說紛々たるが混沌たる支那の政局は前途果して如何展開すべきか、到底常識を以て判斷し得可らず＝十九日發

共和黨内閣の一部改造説

【華府電報】前週月曜日藏相メロン氏辭表を提出し後任として現陸相ウヰークス氏藏相たるべしとの說あり。一時抹殺せられたるも目下陸海軍省合併論の高調と共にメロン氏の桂冠は時機の問題とせられ居り、現内閣中其後任たらむとするはウヰークス氏を以て第一とすべきに依り華府會議終了後現豫算編成局長官ダウ將軍を新設軍務長官とし、ウヰークス氏の轉任、デムビイ海相の桂冠となりて内閣の一部改造行はるべしと信ずる者多し＝十九日發

愛蘭新自由州調印行惱む

【ダブリン電報】愛蘭代表全權アーサーグリフヰス氏と英宰相ロイドジヨーヂ氏との間に締結せられたる愛蘭新自由州協約調印に就きシンフヰーン共和黨總裁エドモンド デ ヴアレラ氏一派は頑强なる反對を試み、飽迄獨立せる共和國承認に非ざれば調印せずと主張し居れるとは既報の如くなるが、今日デール アイレニアン議會に於てグリフヰス氏は該協約調印の動機を提出すべしと聲明し居り、更に一方にはデヴアレラ氏は議會開會の劈頭に演說せるが如く今次の協約は愛蘭獨立の氣運を阻止するものなりと、極力反對すべく之が通過迄には猶幾多の難局に逢着すべし。而して北方ウルスター側は首相クレーグ卿を始め同議會も新自由州議會參加を拒絶し、新自由州との境界設定問題起らば兵力に訴へても反抗せんとの氣勢を擧げ居りて或は愛蘭の分裂を惹起する向きもあり。＝廿日發

華府會議と故國論調

四國協商案

【東京電報】四國協商に關し十二月十五日各新聞は一齊に其成立を重視し居るも極東問題の除外又は日英同盟廢棄の点に關して多少議論を異にするものあり、朝日、日々、中外、讀賣及中央の各新聞所說を綜合するに四國協定は太平洋問題に關し四國殊に日米間に蟠る國際的紛爭を除却し得たり、極東問題に關しては別にルート原則あり、斯の如く四國が一般平和確保の目的を以て協定するに至りしは世界全般の平和維持上多大の貢献あるものと云はざる可らず。而かも日英同盟の廢棄に依りて米國の猜疑を去り、一方英國共依然協調を保ち得る次第なりとなし其成立を賛同し居れり。但し東京朝日は協定の運用に當り一强國が專恣的政策を弄するなきを希望し、且つ移民問題を除去せるを遺憾となし、讀賣は別に極東協定の成立と太平洋上防備協定の必要を固守し居れり。而して國民、報知、万朝及び加藤武富、大石諸氏の所論を視るに極東問題に對しては四原則の承認ありとするも四國協定は其範圍單に太平洋上の諸嶋に限られ居るものなれば東亞全局の平和維持を目的とする日英同盟の代理とするは如何にや又日英同盟が繼續の必要なしとせば日英兩國の合意に依り自主的に廢止すべく之を四國條約の規定とするは如何、要するに本條約は太平洋に關する問題のみに限られ、有るは無きに優るなり云々。＝十六日發

協商案釋義

時事新報 四國協商の効果と題し、先づ協商の内容を解說して日英同盟と其目的並に手段等を比較し四國協商が單に太平洋上の嶋嶼の規定たる以上、其目的の範圍著敷狹められたりと云はんより寧ろ性質を一變せるものなりと論斷し、進むで一は第三國に對する武力同盟なるに反し他は專ら平和的手段に訴へんとするものにして而も將來最も紛議を生じ易き支那問題の解決に對し全然無干涉なるを視れば新協商は實際的に於て之を日英同盟の代案と稱するは不可なり、且つ今回新協商の締結を觀たる所以は戰後急變せる日英米三國政府に順應する爲めにして日英同盟とは全然別個の目的を以て太平洋の新形勢に處する爲め締結せるものにして同盟と同樣の期待をなす可らずと云へり

大阪毎日 米國が太平洋上の我が領土侵略の企圖ありと疑惑する者なきも、米國民して日本の野心を疑ふ者あらば今回の協定は此点に關し、兩國の了解を遂げ得たるものと云ふを得べく、進むで從來益々惡化の傾向ある兩國間の民情を融和し得たるものと云ふを得べし。然れ共今や日本國民は東洋に於て受けつゝある米國の脅威除去を希望して止まず、即ち我が國民の自然的、平和的發展が動もすれば米國の爲めに阻害され茲に兩國衝突可能性伏在し居れりと憂慮す、而して米國は此我が根本的事實を承認すると共に太平洋に於ける英米の當戰根據地を撤回するを要す。四國協定に顧みるならば米國が布哇、グアム、比律賓に築城するの要奈邊にあるか、殊に日英同盟の廢棄は英米政局實行上已むを得ずとするも同盟に代りし吾人の獲たる新協定は尙ほ日本の希望に副はざるを悲しみとす＝十四日發

山東省問題

時事新報 九月支那側の提出せる我が大綱九ケ條は元來支那政府の希望を斟酌して作製せるものなるに今尙ほ鐵道問題に關し我が主張に反對するは徒らに商議を紛糾せしめ、遂に英米の調停を余儀なくせしめ飽迄自國に有利なる解決を計らむとする魂膽に外ならず。

讀賣新聞 山東交涉をして英米斡旋の下に華府に引きずりたるは我が外交の拙劣を曝露し、且つ我が政府は再商議の基礎を例の九ケ條に置きたるは果して解決の見込ありてのことなるや將た亦不調の場合の不利益を豫想しての上なるや、日本は列國の干涉壓迫に依り弱國支那を苦しめ置き乍ら之に讓步の余儀なきに至らむことを憂ふ。

報知新聞 支那が極東員委會に於ける一般鐵道の管理權回收問題の成行を以て陰に陽に我が態度を掣肘するの意に非ざるか又之が審議を遷延せしめつゝあるは或は其意圖茲に非ざるかを疑ふ、且つ日支商議の席上英米の立合は我が國を掣肘する陪審人とせんとする底意にして實に日本の汚辱なり。

中外商業 日本政府は山東鐵道を借款の形式となし、其他の問題は大体九ケ條の主旨に基き交涉の意向なりとのことなるが事玆に至れるは支那が最後の處決を英米の調停に依賴し居る關係上當然の歸結にして本問題を華府に持ち込みたるは吾が外交の失敗なり＝十二日發

三國海軍主力艦表

十五日の海軍委員會で協定した日英米三國の保持する主力艦の勢力は次の如し。

艦名	艦種	主力砲	噸數
▼日本			
陸奥	超弩級戰艦	十六吋八門	三五〇〇〇
長門	同	同	同
日向	弩級戰艦	十四吋十二門	三二七五〇
伊勢	同	同	同
山城	同	同	三二〇〇〇
扶桑	同	同	同
鹿島	巡洋戰艦	十四吋八門	二八四五〇
榛名	同	同	同
比叡	同	同	同
金剛	同	十二吋八門	同
合計	十隻		三一三三〇〇噸
▼英國			
フード型	超弩級戰艦	十六吋	三五〇〇〇
同	同	同	同
ローヤルオーク	弩級戰艦	十五吋八門	二六六〇〇
ローヤルソヴリン	同	同	同
レゾリューション	同	同	同
ラメリース	同	同	同
リヴェンジ	同	十五吋六門	同
クイーンエリザベス	同	十五吋八門	二八九二五
ワアスパイト	同	同	同
ヴァリアント	同	同	同
[illegible]	同	同	同
マラヤ	同	同	同
ベンバウ	同	十三吋半十門	二五八五〇
エムペラア オヴ インデア	同	同	同
アイアンデューク	同	同	同
マアルバロ	同	同	同
ソード	巡洋戰艦	十五吋八門	四三〇〇〇
リノウン	同	同 六門	二七五五〇
リパルス	同	同	同
タイガア	同	十三吋半八門	二九六〇〇
合計	二十隻		五八二〇五〇噸
▼米國			
ワシントン	超弩級戰艦	十六吋八門	三二六〇〇
コロラド	同	同	同
メリランド	同	同	同
カリフオルニア	弩級戰艦	十四吋十二門	三二三〇〇
テネシ	同	同	同
アイダホー	同	同	三二〇〇〇
ミシシピ	同	同	同
ニューメキシコ	同	同	同
アリゾナ	同	同	三一四〇〇
ペンシルエーニア	同	同	同
オクラホーマ	同	同十門	二七五〇〇
ネヴダ	同	同	同
テクサス	同	同	二七〇〇〇
ニューヨーク	同	同	同
アーカンソー	同	十二吋十二門	二六〇〇〇
ワイオミング	同	同	同
ユータ	同	同十門	二一八二五
フロリダ	同	同	同
合計	十八隻		五二五八五〇噸

支那を中心として

極東會議の眞相を斯く觀る【四】

徹底主義の欠点

先ずルート案の四原則は八國全權一致して賛同したものだが、採決前二時間に亘って各國代表から種々な質問が發せられた。其重なものは

【一】所謂支那とは何ものか 現在の山東省、滿蒙等も其の一部分か。

【二】此原則は過去を問はず將來にのみ對するものか

此第一問には支那の代表は狼狽し、我等には然りと答へる勇氣はあるが、是を證左すべき何物をも持たぬ。然し全代表の意見は、滿蒙も西藏も支那の一部であると云ふ事に歸して居るのは巴里講和會議當時の對支借款會議で決定した事であり、且つ加藤全權も其當夜新聞記者團との會見に於て『滿洲は支那の一部である』と公言し、埴原全權が翌日の會見に『蒙古も支那の一部である』と言明した事に由っても明かだが、此會議の進行に伴って自然『支那とは何か』と云ふ問に定義を要する場合に『是れ々々の者である』と徹底的に定められて無い上は各國が勝手な解釋を附けるから原則第二條『支那に健全なる政府を[illegible]むべく完全無欠の機會を與へる事』も自然其解釋が色々になる。此微温的な各國の態度は將來支那に取っても日本に取っても種々な影響を及ぼされる事が想像される。

支那は失望した

更に第二問に就ては一般の日本外交の勝利を謳歌し、日本は少くとも既得の重要利權を犯される事はあるまいと觀測し、全權の見解も有力な方面から『既往に遡らぬ』との保證を得て居るさうである。然れど支那としては晩かれ早かれ原則第二條に照して英國の西藏に於ける要求乃至我が廿一個條要求等に對して破棄を求めて來るものと覺悟しなければならない。支那公使施基肇氏に私が此事を訊ねたら氏は『勿論吾々は過去を含むものと解釋する』と豪語したが、其顔には明白に失望の色が顯はれた。支那全權が第一に失望した事はルート原則が全文唯『支那』の宗主權と言って彼十個條の基たる『支那政府』と言はず、『支那共和國』と指定もせず、飽迄『是からの支那』を指示して居る事である。是は彼等に執っては大なる失望である。

葬式場の花嫁様

支那の失望は列强外交の勝利を意味する。就中どこから觀測しても本會議に於て既得の重要なる對支利權を傷けられざる限りは我に取りての成功であると云ふ、極めて不合理な腹で臨むで居る我が全權としては、法理上からする列强との相談づくで協調をしたと云ふ點は、支那に限つた我國のみ既得利權の破棄を敢てせしめぬ『結果』と成つた事に由つても外交の勝利を誇らざるを得ぬであらう。即ちペテイー バリーヂアンの記者フイリブ ミレー氏の說を借用すれば

【一】會議は過去に於ける正當なる條約上の手段を以て得た利權の破棄を拒絕した。特に朝鮮に接近する國境區域に於ける日本の利權に於て然りとする。

【二】尤も既得利權と云ふとも會議に附せらるゝ性質を帶べるもの、例へば山東問題の如きに對しては、會議は特殊の解決法即ち友誼的手段に依るとの空氣を生むだ。

【三】將來の支那に對して會議は列强の特殊利權獲得防止を協約したが、其等の特權が干繫諸國の利害に干繫を及ぼす事をも嚴禁した。是即ち日本の國境に接近する支那の領土に對し、列强が日本を威脅するが如き企畫に出でざるべきを再び證明したものであると云ふ事に歸着する。即ちルートの四原則とは從來日米間に締結されてあつたルート高平協約石井ランシング協約の意義を今少し强い言葉で表明し、且つ是に干繫ある八國が連帶宣言をしたと云ふ形式を取つたのに過ぎぬのであるが、今會議の結果が如何なる協約、條約或は了解と成つて顯はれるにしても、此四原則が必ず挿入されるものである事は勿論である。支那全權の華盛頓會議に於ける華々しい活躍も、詮する處『葬式場の花嫁』と云ふ觀があるではあるまいか

本社東京特電【日本電報通信社發】

東濠日濠線開始

東洋汽船會社では長洋丸(一月又は二月出發)明洋丸(四月出發)を以て日本濠洲間の新航路を開き當分の中は小麥の積取りをする筈である

鐵道公債を發行

鐵道公債二千五百万円は年利五分、賣出し九十三円で今日發行され、全部大藏省預金部で引受けた。因に十年度の未募集公債は一億二千五百万円ある

郵船會社濠洲線

郵船會社では濠洲航路線一月初めの日光丸から四日市へ寄航する事とした

大藏文部秘書官

大藏大臣秘書官に代議士岩切重雄氏(鹿島政友)文部大臣秘書官に代議士山崎猛氏(埼玉政友)が任命された

【以上十七日發】

華盛頓座を觀た儘(承前)

名題昇進の新役者——案外に活動はするが人氣は更らに無い——座頭には一寸なれぬ

華盛頓座の檜舞臺で最も臭味のある藝風を發揮したのは佛蘭西のブリアン君である。歐羅巴の古い芝居小屋にのみ立ち籠つて居たブリアン君の演説は猛優[illegible]村訥子の立廻り以上に猛烈であつたので、英米の觀客は正にロアングリの態であつた。舊式外交家の泰斗として所謂謀を帷幄の裡に廻らす底のブリアン君は餘り人氣の無いのに落膽して匆々切り上げて仕舞つた。然らば日本側は如何であるかと當つて見れば飽迄細心な五代目菊五郎然たるルート君に私淑しさうなのが加藤友太郎大將で、先づ松助と云ふ處、ドコと無しに棄て兼ねる旨味があるので米國の新聞記者までが相當に喝采した。ハースト系のブリスベーン君かう頌められたのは

加藤海相を以て嚆矢とする

であらう。十六代樣徳川家達公に至つては『正義人道係』と云ふ金看板はあるが、巴里に於ける園公の地位があるでは無く、事實伴食全權であつて、故人となつた市川荒次郎が精々である。原白頭首相は對貴族院政畧として家達公を擔ぎ出したのであつて、將た對モップ政畧として確かに政友會内閣の『逆艫戰畧』であると評されて居るが、尾原は殺されて仕舞つたから獨りとり殘された征夷大將軍は糸の切れた凧然とする外はあるまい。[illegible]は外交病ならぬ腎臟病に犯されて惜しや折角の花形を勤める機會を失したけれども、[illegible]問題の樣な複雜した事項に關しては蘊蓄あり、造詣あり、會議前から調査して置いた材料は積むで山の如くあるさうな

埴原次官の持ち出す意見の鞄中には必らず幣原大使の智慧が這入つて居る事を忘れてはならぬ。大使は[illegible]守田[illegible]動はするが、二時代の人氣は更に無く、勿論座頭格には一寸なれないが、三津五郎程に達者に踊れるかどうかは怪しいものだ。埴原さんの外人記者接見に至つては施肇基の瓢箪鯰以下で、第一卒直にハ二時代の米國式を發揮せず、第二用語晦澁で甚だ曖昧である。此點に於て徳川公の荒次郎の方が一歩を先んじて居る。支那の顧維鈞君は巴里時代よりズーット老成した風があるけれども近來頓に

意氣消沈昔日の如く勇氣凛々たるものが無い。是は新婚匆々の故であると或る皮肉屋が笑つたが如何だらうか。王寵惠君に至つては稚氣滿々大學生徒の卒業論文を朗讀するが如き態度で喋り出すのは可愛らしい。華盛頓座を觀た感想はコンナものであるが巴里會議の悲劇に終つたのに較ぶれば華盛頓會議は眞面目な喜劇であつて、曾我野屋十郎が自分で脚色した駄作よりは相當に利き目があるには違ひ無いが、今次の會議を『エポックメーキング』であるなどゝ謳歌するのは不眞面目な新聞記者か、宗教家の所論であつて國際的喜劇に参加しつゝある政治家のエイムは自ら門外漢の窺知し能はざる点があらねばならぬ。

嚴重の警戒

大臣の身邊は

首相暗殺脅迫狀郵送者逮捕さる

高橋首相暗殺の脅迫狀郵送されたるより内閣各大臣の身邊に密偵に依り嚴重に護衛すると同時に警視廳は郵送嫌疑者として二十歳の青年小竹庄次郎なる者を捕へたるが、彼等は若し新首相にして故原首相と同一政策を踏襲すれば暗殺すべしと脅迫せる文書を送れる事判明せり。同人の就縛後現内閣員暗殺團存在すべしとの風說行はれ、當局の警戒は非常に嚴重を極め、各大臣が公衆の前に出る時は探偵に護衛されつゝある有樣なりと

ウオール街

戰々兢々たる

建築物爆發の通告狀舞込む

[illegible]市[illegible]ド街チャアルズ[illegible]商會宛ニユーロシエル通の手紙には株式取引所及び其他金融區域の大建築物を爆發さすべし、就ては當の十九日は市内を去るか又は此危險區域から立退く事を忠告するとあつたので、同商會は直に是を警察へ通告し、警察は非常巡査を派遣し、探偵を增し、各會社は番人をして株式取引所を初めモオガン商會、大藏省支金庫、ラモント商會等怠り無く警戒させて居たが、十九日の正午と思ぼしき頃一臺のワゴンが支金庫の前に止つたのでスワ大事と立寄つて見るとダイナマイトと思つた積荷はクリスマスの贈物だつたと云ふ悲壯な滑稽が演ぜられただけで無事であつた。

旅に出でて

下村宏

下村宏君は多年官場に馳驅した赤門出身の秀才であるが、道路傳ふる處に依れば官場の積弊を慨して今次憤然野に下つたのださうだ。左に君が餘技として旅中の感想を歌つた國風を乞ひ得て掲載する。蓋し是は歌人の歌では無くして才人の才氣を煥發させたものである。

□九月廿一日天洋丸に乘りアメリカへ向ふ

われ生けるしるしありけりペンをもて思へる事をただに言ひ得ば。

□布哇にて

うみの十日オアフの島に夜は明けてカアラの山に日ののぼる見ゆ。

赤き實をつけるもをかしサボテンは戀知らぬものと我れ思ひしに。

□船中にてさすらひのロシア婦人出產間も無く產兒逝く

世に生れて一夜も待たで失せし子をほふる海原の片割の月

□スタクトンにて

紫烟ゆるくポテト土の畑をなでゝフォーウードの野は秋やゝ高し。

□フレスノにて

日輪は柳の葉末紅くそめて加州の空は今暮んとす。

□羅府にて

椰子の並木オークの秋オレンジの香をなづかしむ南國の秋

□オレンジ州にて

兄は枝をはらひ妹は實を拾ふ秋の日洩るゝ胡桃林に。

□墨國チャナにて

メキシコの酒賣る街に踊り子の歌ふも悲し布哇よりと言ふに。

□グランカンオンに

戰を幾万年の昔よりつゞけし水と土のさまを見よ

□華府にて原總理の兇變を耳にし

巨星おつ万里の外に使ひせる己友達の旅の小窓に。

君を惜むひまもあらなくきみ逝きしあといつにもわれ人まとふ。

□華府會議にて

與ふるはとるよりも難し心よく與へてしかな隣れる友に。

末つひに來べき運命なり手をとりてわれ先きに立ちみちしるべせよ。

右へ行くも左へゆくも末つひに仰ぐ高根はたゞ一つにて。

□ウールワアスに上る

歌よまんもことおろかなり眼に見ゆるものをしなべてたゞあわたゞし。



永い間見ぬ戀にあこがれて居りましたがケーエス氏の華盛頓會議の記事を拜見いたしましたので百年の戀もさめました(失望女)◆新らしい千歳の場所は閑靜で板前の腕が利いてるので冬の一夜を淺酌低唱に過すのに最も適してると某君が頻りに稱揚して居た(太鼓持)◆或る邦人の婦人思想家が某邦人を通じてサンガアス夫人からホテルプラザの世界產兒制限晚餐會に招待されたが其邦へは太贊成です、行きますと言つてアドレスまでくれてから晚餐會の司會者ロブリ夫人が訪問すると私はそんな事は知りませんと剣もほろゝの御挨拶。是では支那印度の婦人に輕蔑されるはずだ

大正十一年度 徴兵延期願事務

一、十二月一日より事務取扱開始
一、書式 本會事務所に在り
一、手數料一弗 書留料十五仙

注意

大正十一年度に入りて徵兵延期を要するは

明治卅四年十二月一日より卅五年十二月一日迄に出生したる者、而して適齡者の戸主或は適齡者自身が戸主にして米國にある場合は明年一月三十日迄に本籍地市區町村長宛戸主より徴兵適齡屆を差出すこと然らざれば徴兵令違反に問はるゝことあるべし、尙ほ從來徴兵延期中の者にして

本年十二月一日迄に滿卅七歲に達する者は滿三十七歲となれる日より十四日以內に事故屆を本籍地市區町村長宛に差出すを要す、三十七歲に滿たざる者にて猶豫出願者は從來の手續を要す。

紐育日本人會

尋人

石川武雄、藤永久太(山口)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)白井玉藏(大阪)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原悔一、永井關太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)猪木鱗三右衛門(岡山)安嚴辰夫、森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Hiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、森玄(新潟)岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人 丹野養之助(宮城)岩本金藏(和歌山)山田重太郎(大分)齊藤吉秀(北海道)中村正義(鹿兒嶋)德原猪三郎(山口)

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

（四）大正十一年十二月廿一日（木曜日）　紐育新報　第七百八十九號

謝電交換

日會と華府全權

紐育日本人會にては在華盛頓帝國全權委員の努力折衝其宜敷を得たるが爲め四國協約の調印海軍制限案の協定等順潮に進みつゝあるに對し本月十七日附を以て幹部より長文の謝電を發したるが昨十九日全權委員より左の意味の鄭重なる答電を接手したりと云ふ

軍備限會議に參列する本全權委員は本月十七日附貴電に依り世界の平和を確保し國際間の友交を進展せしめむが爲めに致せる微力に對する芳誼を深謝す

降誕祭と各教會

東五十七丁目紐育教會では來廿六日午後八時より聖誕祭祝賀會を催す可く各委員は夫々準備に忙殺されて居るが當夜の餘興としては小供達の歌唱を初めとして吉本、岩村兩氏の合唱、千種夫人の獨吟、和樂三曲（三味線、箏二丁、尺八）合奏、小野兩夫人の三味線と舞踊（京の四季）及び會員有志の一幕物「茶の湯」等の催しある筈である

美以教會にては廿六日午後二時より百〇八丁目三百二十三番同會館に於て降誕祝賀會を催す筈なるが第二式餘興としては每年の通り小兒を中心として獨唱、ピアノ彈奏、レシテーション其他種々の興味ある趣向がある

高見氏令孃逝去

豫て心臟病の爲め加養中なりしドクトル高見豊彦氏次女茂子孃は最近漸く快方に赴きつゝありしも去る十九日午前病俄かに革まり遂に逝去したり。享年僅かに六歲、誠に悼むべし、因に葬儀は本日午前十時高見氏自邸にて執行マウントヲリベット墓地に埋葬する由

●日本人學生招待　鋼鐵王故アンドリュー　カーネギー氏未亡人は明廿二日木曜午後四時半より、インター　カレヂエート倶樂部日本人會員を東九十一丁二番地の自邸に招待しホリデーパーテーを行ふ由

●親日婦人　西五十七丁目百〇九番なるエマーソンと呼ぶ米人實業家婦人は日本に關して深き趣味を有し日英兩語交換教授の爲め日本婦人と交際を希望し居る由

●千種氏夫妻送別會　來春匆々歸朝する事になりたる森村ブラザース千種兵太郎氏及同夫人の爲め明木曜日二十二日午後六時半より日本倶樂部に於て送別會を催す由

●紐育婦人會送別會　紐育日本婦人會にては來春匆々歸朝すべき一宮夫人、千種なか子兩夫人の爲めに來る二十七日正午日本倶樂部に於て送別會を催す由會費三弗

●松方幸次郎氏　川崎造船所々長、國際汽船社長、前週末華府より歸紐直にボストンに至り昨朝歸紐ホテル、プラザに投宿

●牛窪第二郎氏　山中商會取締役、松方氏と同伴ボストンに旅行中なりしが昨朝歸任

●家阪正平氏　紐育日本人青年會幹事、急性氣管支炎の爲め去る十七日午後ハアラム病院に入院治療中なるが經過頗る良好の由

●高峰博士　高峰博士は頃來微恙の爲めパサイック新邸に引籠療養中なりと

●中野勇吉氏　晩香坡副領事。去る十八日出發赴任せり

●久米甚太氏　鐵道院技師、目下中部地方旅行中なるが來る二十二日頃歸紐の由

●深水壽氏　最近日本より來紐來月中旬渡歐の筈

●藤田信達氏　東京市電氣局技師、最近着紐せり

●安孫子久太郎氏　桑港日米新聞社々長、夫人同伴去る十九日着紐ホテル、ペンに滯在中

●兩代議士來紐　政友會總務川原茂輔、同山本悌次郎兩氏は去る十六日華府より來紐せり。

土地訴訟は立消となる

桑港特信

加州檢事總長ウエッブ氏が日本人の土地所有及び借地に就き排斥の態度を示し來りたる以來最初に同氏の槍玉に擧げられ同胞農家一般の注目を惹きたる布市在住隅田寶一氏の子供所有地ツラレ郡國道より三哩北の有名なる土地一千六百英加は今回サンノゼ市の米人ウイリアム、ウイックリフ氏に賣渡され檢事總長より起訴され係爭中なる右土地沒收事件は玆に自然消滅の姿となれり。之れより先き檢事總長ウエッブ氏は隅田氏が子供の名儀にて該土地を買入れ之が後見人として實權を握り居るは土地法違反なりとて起訴したるものなるが其後法廷に於ける形勢は隅田氏に有利にして之れが判決を延引せしむる態度を持し居たる檢事總長は四ケ月前隅田氏辯護士に對し若し該土地が米人の手に讓渡さるゝならば訴訟は自然消滅とすべしとの諒解を與へたる由にて隅田氏は三ケ月前より米人に交渉中の處今回前記ウイックリフ氏に賣渡して契約なりしものにて同氏は土地問題の法律的解釋は何等の斷定を見ずして有耶無耶の裡に葬り去れたり（十四日發信）

米人記者を招待

華盛頓通信

華府滯在の邦人有志記者約廿五名は十五日米國新聞記者團約五十五名をホテル、ショーハムに招待して午餐會を催したるが席上邦人記者團を代表して小松綠氏司會の辭を述べて米人記者の健康を祝し來賓添田博士は次いで日米新聞記者團の親交を喜びて現在の如く外交家の不信用なる際に當りて眞實を報道する新聞記者の責任は重大なりと說き米人新聞記者團を代表して費府レッジャー紙のバーレー氏謝辭を述べ散會せり

VOL. 11, No. 788. The Japanese Times SATURDAY, DECEMBER 24, 1921.

紐育新報

THE JAPANESE TIMES
35 South Ave., New York City
Telephone ... 5877.
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.
S. Midzutani, Proprietor and Publisher
Subscription Rates: 5c a copy, $5.00 per year, postage included
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

紐育新報

山東省交渉
吾が外交失態

華府會議に於ける山東省還附の日支直接交渉は吾人の豫期せし如く行惱みとなり、吾が全權は內閣の訓令を仰ぐとの理由に依り一時中止の姿となつた。華府會議が何故に山東省問題に關して英米の調停を提議したるかに就ては既に當時報道せし如く、日支兩國が此問題に就て睨み合つて居るといふことは支那問題の解決に一般に及ぼす影響甚大なるを以て會議の進行を速かならしむる必要上、兩國全權が直接之を解決するの至當なるを助言せしに因るのである。

即ち山東省問題なるものは今や日支兩國間のみの問題にはなく、一面には世界的の問題となつて居る譯であつて、各國政府當局者間の了解はいざ知らず、一般的には之を道德的に觀察し山東省を知ると知らざるとを問はず、日本の行爲を以て飽迄侵略的なる解釋を下し居ることも亦明白なる事實である。故に日本としては此世界的舞臺に於ける本問題の解決なるものに對して愼重なる態度を必要とする次第であつて問題の性質の實在が漸く世界的に展開し來れる上は、特に日本のみの體面と利害を第一とすることは出來ぬ。即ち假りに日本の滿足を買ひ得る解決点に到達したりとするも、果して世界がそれを滿足するかといふことをも考量しなければならない。此点に於て支那の主張なるものは其是非如何を問はず、日本の位置に對照して頗る有利的なることは敢て贅言を要さぬ。

然るに今回の交渉なるものは日本が武力に訴へて獨逸の租借權を繼承せりと主張するに對し支那は對獨宣戰と同時に獨逸に對する租借權は喪失したのであると主張する、即ち山東省問題が日支兩國紛爭の基礎となりしは此見解の相違によるのであるが、本談判が此基礎的紛爭に觸るゝは談判を遲延せしむるといふ理由の下に先づ之に關する論爭を除外とし、一見問題の進行を速かならしむるが如くにして然らず、却つて此他の利害が到る處の枝葉問題に就て現はれ其後膠濟鐵道經營問題となつて現はれたのである。

吾が全權の本談判に從ふ態度は斯る理由よりして自然明瞭を缺き飽迄も機會主義にして其處に何等定つた腹がなく合辦問題の如きも即ちそれであつて支那の回收條件に對しても原則として之を認むるが如く認めざるが如き態に枝葉の方法に就て日本人主義を固執するが如き態度に出でしは我等の最も遺憾とする處であつて、結局本問題の解決は英米兩國の調訂に俟つの外なきもそを豫期して比較的日本の位置を消極的に有利ならしむるの態度にあるは吾外交の失敗と稱し得べく日本の體面は却て失態に陷るべきを憂ふる者である我等は日本全權が此際大英斷に出で以て日支兩國の親善を實際化せんことを望むで止まぬ。

十一年度豫算額を高橋藏相より內示
諸般政費の膨脹を抑制して財政の基礎を鞏固にすべし

大正十一年度豫算編成に關し高橋大藏大臣は十二月十九日貴衆兩院各派代表者に對し大要左の如く內示したる旨當地財務官事務所に入電ありたるに付、目下華府に出張中なる田財務官に代りて井川大藏事務官は其梗概を發表したり。即ち次の如し

一、大正十一年度豫算編成の大体方針としては現今諸般の狀勢に顧み、政費の膨脹を抑制し財政の基礎を鞏固にするを趣意とし最も愼重なる注意を加へ歲入の狀況に照し緊急已むを得ざるものゝ外成るべく新規計畫を見合せ既定計畫の遂行を期す

二、歲入歲出の總額は次の如し。即ち歲入經常額は十二億四千三百廿万圓、同臨時部は二億二千二百八十万圓、此內前年度剩余金繰入額一億一千百四十万圓あり、合計十四億六千六百万圓なるが、歲出經常部は皇室費四百五十万圓、外務千九百七十万圓、內務四千 百五十万圓、大藏 億二千九百八十万圓、陸軍一億九千五百九十万圓、海軍一億三千五百十万圓、司法二千七百九十万圓、文部二千七百九十万圓、遞信二億千七百五十万圓、合計九億三千九百九十万圓にして、臨時部は外務三百八十万圓、內務七千六百四十万圓、大藏三千七百万圓、陸軍五千六百万圓、海軍二億五千八百四十万圓、司法二百五十万圓、遞信五千六百六十万圓、合計五億二千六百万圓歲出總計十四億六千六百万圓

三、大正十一年度歲出既定豫算額中經常部に於て整理節減をなしたるは陸軍省所管に於て百廿万圓、海軍省所管に於て一千百五十万圓、合計一千三百七十万圓なり。

四、大正十一年度歲出臨時部に於て繰延減額をなせるものは陸軍省所管に於て九百万圓、海軍省所管に於て八千四百二十万圓其他二百七十万圓、合計九千五百九十万圓なり。而して

五、大正十一年度に於て一般會計其他に屬する各種事業費財源に充當すべき公債又は借入金の既定額は一般會計の部に於て道路改修助成費七百万圓、高等學校創立並に擴張費七百四十万圓電話擴張費三千百八十万圓、電信擴張改良費八百六十万圓、合計五千四百八十万圓、特別會計の部に於て鐵道建設並に改良費八千万圓、朝鮮に於ける公債支弁事業費三千万圓、臺灣に於ける同事業費千三百万圓、樺太同事業費八百五十万圓、關東州同事業費百廿万圓、合計一億三千三百五十万圓總額一億八千八百四十万圓也。右の中約千二百万圓は借入金其他の方法を以て調達し、一般公債募集に依らざる見込、其外大正十一年度に於ける臨時軍事費財源約七千五百万圓は借入金又は公債に依る見込なり。

六、大正九年度の決算上生ずべき歲計剩余金は六億四千五百十万圓、其內大正十年度に繰越したる歲出財源に充つべき金額、大正十年度豫算の財源に充當する金額、大正十年度及び十一年兩年度追加豫算財源等を差引き約一億千七百万圓を以て大正十一年度以後歲入不足補塡財源に充當する見込なり。

華府會議

潜航艇廢棄に議論の花を咲かせた軍備縮少全委員會議と英國の要求
佛蘭西飽迄原案固執

【本社華府特信】豫てより潜航艇の廢棄を主張すべしと傳へられし英國政府は主力艦隊比率に關し佛蘭西の要求讓歩を機會として本日全委員會を開催、席上英國全權リー卿は

潜航艇に關する英國政府の要求

を發表した。即ちリー卿の主張せし中心点は

第一に潜航艇は防禦武器として不完全である。

第二に潜航艇の使用目的は全然武裝せざる商船の破壞にあるから人道上より見るも罪惡である。

の一点にしてリー卿の所論に對し國務卿ヒューズ氏は米國は世界大戰に於ける獨逸潜航艇のなせるが如き暴擧を今後妨止すべく國際的規約を設くるに對し何等反對せず、寧ろ贊同の意を表明するものであるが而も合法的なる潜航艇の建造に贊成である旨を述べ、佛國のサアラー氏、伊太利のサンジャー全權、吾が埴原全權もリー卿の叫びし潜航艇の罪惡を抑制することに對しては贊同の意を表したが

潜航艇を全然廢止すべしといふ

提議には反對の意を示し、英國側の提案は到底通過の見込なきことを明白にした。リー卿の說明に依れば國務卿ヒューズ氏の潜航艇案なるものは軍備の縮少ではなくして擴張である。即ち米國現在の潜航艇は八万三千五百噸にして割當は九万噸、英國の割當九万噸に對し現在噸數八万五百噸、日本は現在噸數三万二千五百噸に對して五万四千噸の割當となつて居るといふ事實を論爭として實際論に入り、佛國が常に主張する潜航艇は經濟的にして且つ有力なる防禦武器であるといふ論に對しては戰時中獨逸は三百七十五隻よりなる潜航艇廿七万噸を以て聯合軍を強襲せしも其中二百二十隻は撃沈

潜航艇戰の初期には商船の撃沈

されしものありたりと雖も、艦隊力を殺減するの能力を發揮する能はざりしことを述べ、潜航艇は軍隊輸送を妨止すべしとの防禦論に關し戰時中佛國は千五百万の軍隊を危險なる地中海を横斷せしめ、米國は二百万人が恙なく太西洋を横切りし事實を擧げて其主張を斥け、更に佛國は沿岸線及植民地との通信聯絡必要上よりして潜航艇の擴張を求むるも是等に關する距離の最も大なるものは英國である。然るに英國は斯る必要を認めずと論じ、要するに獨逸の戰時中に於ける潜航艇戰の成功は病院船をも含む

商船千二百万噸 價格約十一億磅

を海底に沈め、非戰闘員二万人を海中に溺らしめたるに過ぎず、これヴァルサイユ條約が獨逸に潜航艇を一隻だに與へざりし所以であると述べて英國の位置を論じ、戰時中潜航艇の爲め民が飢餓に瀕せんせし事實を擧げ佛國が獨逸の威脅を感ずるが如く英國は潜航艇の威脅を受くると甚大なるを說き、最後に英國海軍の存在なくんば米軍の渡佛も佛蘭西の捷利も一場の夢であつたであらうと結んで強硬に廢棄を主張した=廿三日發

廿一個條
討議飽迄反對

【本社東京特電】吾が全權は支那の提議せし對支廿一ヶ條の廢棄要求に對し合法的に締結せし過去の條約討議には飽迄反對すべしとの意見を洩したるも或る範圍內に於て多少の討議免れ得まいと觀測されて居る樣である=廿二日發

山東交渉一時中絶
鐵道回收問題に關し吾が全權は內閣の訓令を待つ

【本社華府特電】山東省還附に關する日本政府の訓電は今尚ほ全權の手許に到着せず、極東委員會も海軍問題の爲め目下休止の姿なり、右に關し支那全權は支那が會議の進行を妨害せりとの非難に對し本日聲明書を發して之を否定せり=廿二日發

【華府特信】山東省還附に關する日支直接交渉は既に十七回に及びしも鐵道回收問題に關する支那の提議は

吾が全權の所存のみにて決する

能はず內閣の訓令を仰ぐこととなり從つて談判は一時中止の姿となつた。即ち支那側は最初より吾が全權の要求なる合辦經營を斥けて短期間に亘る現金回收を主張するに對し、日本は吾が銀行團をして約十ヶ年を期間とする借款鐵道の要求を試みしも支那全權は飽迄支那銀行團より回收を主張せし爲め談判は果然行惱みとなり、茲に日本政府の訓令を仰ぐに至つたのである。山東問題が斯る狀態に陷つたといふことは談判開始以來夙に豫想されし處であるが、消息通の談話を綜合するに本問題を專ら折衝しつゝある幣原及び埴原兩全權の主張なるものは

常に大局に觸れず枝葉の問題に

のみ強硬なる態度を執り、山東鐵道回收の如きも吾が全權側が支那の提議を承認せず、飽迄合辦經營を終局迄主張すべしと稱し乍ら、回收問題の枝葉に就て支那の主張を吟味するに至りしは即ち日本外交の失敗を意味するものであつて、今日の談判が從來になく長時間に亘つたのは鐵道經營に關し、日本が日本人を以てすとしといふに對し、支那は支那人採用を要求し、之を表面上の分岐点として行惱みとなつたのである。支那代表は談判の結果に對しては過去に於ける悲觀的態度を執り、今日も其態度を持して居るが

會議中の維鈞氏の態度が俄かに

強硬となり、日本が枝葉問題に就て論議するに對し、顧氏は飽迄大局論より談判し其攻勢的主張は屢々幣原全權を窮地に陷し入れたと傳へられて居る。本問題は恐らく行惱みの狀態として暫らく形勢を觀望する筈であるがバルフォア卿及國務卿ヒューズ氏は近く調訂の勞を執りて妥協せしめ、結局華府に於て飽迄本問題を解決せしむべく、支那側は其結果に向つて多大の憂慮を感じて居る樣子である。昨日幣原大使が國務卿ヒューズ氏を訪問して長時間に亘る會見を遂げしことは本問題に關聯して種々なる風評を生じて居る。(特派員廿日報)

新協約の範圍と日本々土釋義問題
ハアデング大統領日本々土を含まずと失言して取消す

【華府特信】太平洋平和確保に關する日英米佛四國新協約の條文の適用並に釋義に際して該協約中の『屬領諸嶋及支配權嶋國の權利が他國に依りて侵害せらるゝ場合、締盟各國は協力して之が擁護をなす。』といふ文字の裡に日本々土を含むや否やの疑義に關し、大統領ハアデング氏は廿日午後一時白堊館で訪問新聞記者に對して『日本々州が該協約に依つて保護せらるゝ項目中に抱括せられぬ。』と解釋すると答へたので、新協約の効力と其範圍に就て國務卿ヒューズ氏初め米國代表と大統領との間に意見の相違或は解釋を異にする点のあると傳へられた。

大統領の解釋

では協約の保護條項は太平洋上に介在する屬領諸嶋と支配權諸嶋、即ち本國に非ざる處を意味するもので締盟國である日本の構成諸嶋は之を米本土と同一意義に解釋するを至當とし、隨て日本帝國は協約中の『權利を侵害せられたる場合、締盟各國は之が擁護をなす。』なる字句の適用範圍外にあるといふのであつた。是より先き四國協約成立の秘密會議に於て各國代表は『インシュラー・ポセッション・エンド・インシュラー・ドミニヲン』の利益保護の範圍は帝國の本土にも適用するといふ諒解が遂げられて居り、米國代表も此意味に於て特にインタープレーテしたり、且つ四國代表に依つても同一釋義の態度で聲明せられて居つたものであつて、氏の發言は

米全權の意見

とも衝突することとなり旁上院の批准にも尠からざる難局を招致する譯で、協約の前途を悲觀せしめるものがあつた。華府會議中の最大收獲共稱し得る四國協約に就て米國大統領が殆ど既定の事實共看做されたものを、各國全權並に米國代表の意見を顧みずして之と全然背馳したる言を敢てしたことは頗る四國を驚かした事柄であつて、曩の德川全權の失言問題どころの騷ぎではなかつた。茲に於か急に米國代表アンダーウッド、ロッヂ兩氏の白堊館訪問となり會見の結果大統領は同夜更に聲明書を發し『彼自身は唯華府會議の成功と該協約の上院批准に故障なからむことを希望する者であつて米代表の釋明に依り、協約文の辭句は矢張り日本の本土諸嶋を含む意味であることに異存なし。』と前回の發言を取消して緊張した局面を緩和するを得た。

日本を抱括す

るか否かは會議進行中にも再三討議せられたことであつて、當初英國代表バルフォア氏が日本々土並に諸嶋を該項目に適用せんと提議したのは、四國協約の最後に本協約實施の時より日英同盟は自然消滅すと云へる言葉があつたので、日英同盟破棄の條件として帝國本土の保障をなすやう各國の諒解を求めた次第である。

日本全權は決して帝國の抱括を主張したのではない、寧ろ稍々反對の氣勢を示したのである。即ち締盟國の主腦強國として他の屬領諸嶋と同一項目の中に編入せらるゝは對面上よりするも潔しとせぬ意嚮を持つて居たらしい。然るに米人中には帝國本土に對して保障を與へ、米本土には之を適用せぬのは米國に執つて片務的であるとの見地から協約を批難し、反對する輩があり、新協約に依つて日本のみが特殊の利益を獲得したかの如く解釋した者もあつた。大統領の發言後其經緯並に眞相に關する記者の質問に對し

加藤男は絶對

に緘口して會議の進行及び經緯は各國代表との間に秘密を嚴守する約束があるとて回答を忌避して居る。英國側では直接說明はせぬが協約適用に關して各國間に其釋義變更せりやとの疑義に對しては全然係かることなしと否定して居る。

要するに大統領の不用意なる發言は協約其ものには何等の變更は齎らさぬが、該協約の批准が上院に附議せらるゝ場合には尠からざる故障を招徠することともなるであらう。而して一部論者の間には帝國本土保障は決して日本に執りて有利の條件でないと力說する者がある。曰く協約の釋義にして其本國を抱括するものとせば從來日本が傳統的外交策として常に其地理的關係上より亞細亞大陸の隣接地を特殊地帶として不時に備ふるに實の根底は本協約の保障に依つて全然除去せらるゝこととなるから此点に於て日本が多大の陸軍を擁して大陸に備へんとし、或は朝鮮を保留するとは無意味となることいふのである。

海軍勢力の原修兩案比較研究

某海軍高級將校の談話

今回の海軍制限會議に於て日本が軍艦陸奥の保留を固執した事に就て種々と政治的に批評する者もあるが、海軍の立場としては極めて明白な理由の下に之を主張したのである。即ち是を經濟の点より観るも

その建造費は六千万円の巨額に達し

假に之を廢艦として十年後に建造するとしても同等の費用を以て此優勢なる軍艦の建造は出來ない。殊に陸奥は現に動いて居るものであつて米國が之を建造中のものとしたのが不道理である。此不道理を根據として當局としては如何なる理由を以て廢艦とするかと云ふ事を國民に説明する事は出來ないではないか是れ我が堂々として陸奥の保留を主張した次第で外に何の政畧は無いのである。然らば今回の修正案に依り米國が二隻の新造艦コロラドとワシントンを加へたかと云ふ事に向つて、一部に陸奥の一隻と米國の二隻は即ち二對一の比率で我の主張は却つて[illegible]つたと言ふ人もあるが、ヒューズ案の原案に對する

修正の實力を比較するならば其割合

の差は約百分の　であると云ふのが專門家の意見である。即ち米國は修正案に由つてメリランド型三万二千噸、備砲十六吋八門三隻、カリフオーニア型三万二千三百噸、十四吋砲十二門二隻、アイダホー型三万二千噸、十四吋砲十二門三隻、アリゾナ型三万千四百噸、十四吋砲十二門二隻、ネヴダ型二万五千噸、十四吋砲十門二隻、ニューヨーク型二万七千噸、十四吋砲十門二隻、ワイオミング型二万六千噸、十二吋砲十二門二隻、ユーター型二万千八百廿四噸、十二吋砲十門二隻を以て主力艦隊とするので、十年の造艦休止年限後廢艦期に達するのはユーター（一九〇九年造）フローリダ（一九一〇年造）の二つである。

而して英國は廿隻の主力艦隊割當を得たのであつて、原案に依れば米國と六對六の比率を噸數に有するも戰鬪力は米國と對等であつたが修正後も亦畧對等である即ローヤルオーク型二万五千七百五十噸、十五吋砲八門五隻、クイーンエリザベス型二万七千五百噸、十五吋砲八門五隻、レンボー型二万五千噸、十三吋半砲十門四隻、フード型四万千二百噸、十五吋砲八門一隻、レナウン型二万六千五百噸、十五吋砲六門二隻、タイガア型二万八千五百噸、十三吋半砲八門一隻及びフード型新艦二隻を以て主力艦隊とする。日本の來る十年間の實力は金剛型四、扶桑型四、長門型二が主力艦隊を編成するのであるが、金剛は十年後廢艦期に達する。海軍委員會は今日の處まだ艦齡廿年の原則を承認したのでは無く

戰鬪艦は艦齡十七年として補充期を廿年とする事に決すべく、補充の方法、廢艦の方法等もまだ決定してない、是は米艦型の變遷等にも重大なる干繫を有するのであるが、さて國務卿ヒューズ氏が陸奥を廢艦とせぬ場合に際して何故未成艦たるコロラドとワシントンとを加へたか、此行動はヒューズ氏が世界に向つて聲明した自己の原則を自ら破壊しては居はしないかと云ふ事に就て米國の輿論の沈默を守つて居るのは吾輩の大に奇怪とする處で其誠意を疑はざるを得ぬのである。

本社東京特電〔日本電報通信社發〕

兩陛下の御避寒

聖上國母兩陛下には明後十九日から葉山御用邸に御避寒遊ばさるゝ旨仰せ出された

本月の小賣相場

東京商業會議所の調査に據ると十二月十五日東京市中の小賣商品四十九種の昂落の割合は保合卅一、騰貴六、下落十二で平均指數二厘高となつた。糯米の騰貴が最も著るい

兌換發行高增加

日銀の帳尻は民間貸出高一億〇百四十二万四千円とあり、兌換發行額は十一億九千五百三十四万二千円に增加した

【以上十七日】

賞勳局總裁内定

兒玉秀雄伯の後任として現侍從長正親町實正伯賞勳局總裁に内定した

今年麥作實收額

今年の麥作實收額は二千百六十六万四千石で昨年よりは三分六厘、今年最終豫想額より二分減

支那を中心として【五】

極東會議の眞相を斯く観る

然れども其結果

目下治外法權撤廢、關税改革、駐屯軍撤退等に關する小委員會の組織し、更に佛國の膠州灣、英國の威海衛、我が旅順口等の租借地返還が議せられ、更に山東問題は日支間の直接交渉に移つて居るが、是等の諸問題が我國に及ぼすよりも大なるものとして國民の熟慮を要するのはルート案から生ずる日英同盟の廢棄と支那の將來といふ二大問題である。

嗚呼此秘密外交

華盛頓會議が有らうと無からうと、大戰後の米國といふ國際政局の[illegible]光に眩惑されて日英同盟が最早や存續[illegible]るは兩國民の是認する處である。特に米國の民衆は曾てブライス子が言つた樣に『凡ゆる保證を以てするも信用しない』といふ程に疑惑の眼を以て見て居り、且つ其が破棄されるのを望んで居る。兩國は米國との親近を計る上からしても其破棄を欲して居るのだが、米國としては敢て自ら進んで是を發議しやうとはして居ない。そこに外交の難關があり隙が生じて來る。老猾なるバルフオーア氏と、底氣味の惡い腹を持つ加藤全權は此隙を巧みに摑むで却つて日英同盟を其利器とし逆襲して居るかの觀がある。米國は此同盟に代ふべき國際上の保證を兩國特に日本に與へるか、即ち支那の保全に賛同すると共に極東の平和を維持すべき日本の位置を保證するか、然らずむば兩國をして依然同盟干繫を繼續せしむべきかといふ岐路に佇むで居るのである。蓋し米國若し兩國を滿足させず同盟干繫を名義だけでも繼續させるといふ事は徒に國民の感情を昂奮させるのみか、軍備制限の意義をも、支那保全に對する三大國協調の義務をも失ふに至るを憂へて居るからである。此間我が當局の試みた最も愚劣な海軍勢力七割論といふ外交的示威運動が此大問題の解決に如何なる影響を與へたか、如何なる形に於て現はれるに至るかは元より今後の經過に俟つの外は無いが、少くとも公開外交の先驅として世界から多大の希望を以て迎へられた此會議が、原則から實際になつて『三太國』の卑しむべき秘密會議となるに至つた事を甚だ遺憾とする。（完）

華府特派員稿

精糖協定價引下

精糖業組合協議の結果精糖協定價は二円半引下げて廿七円五十錢となつた

爪哇同盟を脱す

爪哇航路同盟に不正割引行はれ郵船會社は同盟から脱退した。郵船の脱退後他の爪哇、支那、日本船も續々同盟から脱退しせ

【以上十八日】

中岡と橋本有罪

前首相原敬氏を暗殺した中岡艮一と兇行を教唆した大塚驛の助役橋本榮五郎の二人は豫審で有罪と決定された

藤公新團體脱退

上院の新團體から伊藤博邦公も脱退し、菊亭公長侯が加入した

白耳義糖の輸入

白耳義産甘菜糖一千万噸程十二月積の分が輸入される、到着値段は廿六円

十一月勞銀騰貴

十一月中の東京の勞働賃金の平均額は先月より八分六厘昇つた

北京内閣の更迭

北京内閣は國務總理靳雲鵬氏以下辭職し前交通總長梁士詒氏後繼内閣の組織を承諾した

十五日現在正貨

去る十五日の現在正貨總額は廿一億〇一百万円で半月前より三百万円減つた

東京毛斯綸脱會

東京毛斯綸會社は第二回の値下げを主張し遂に羊毛工業會を退會した

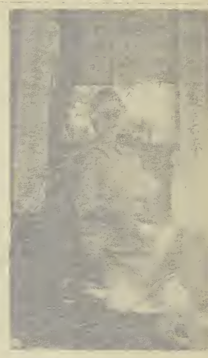
上院全院委員長

貴族院全院委員長詮衡の結果蜂須賀正昭侯に内定した

綺麗な日本文字を書く御松茶屋の女主人は日本人が大好き

ミネソタ州のスーペリオル湖畔に「御松茶屋」なる純日本式の別莊の女主人バアカア夫人は大の日本贔負で、夫人の日本研究は並々のものでは無い。日本の文學藝術を初め政治にまで趣味を持ち、日本文字の手紙を卷紙にすら〳〵と書くのみならず源氏物語、枕の草紙等も讀破することが出來るさうである。夫人は日本人が同地を通過すると必らず此御松茶屋に招じて日本人を驚かして居る。先年日本に漫遊して澤山の知己を得てから益々日本好きたると同時に研究に沒頭して居る。左は夫人が本社へ寄せた手紙の文意である。

『昨年に御目にかけました時分より私の筆書が少し上手になつた樣には思ひませんか？私の最近の寫眞を御送り申します。これは此の間私の友人江上さん(目下日本に滯在)を私の處に御招ぎした時に撮つて戴いたもので、態々日本から送つて下さいました。只今私の處には日本の御客さんが三人來て居ます。日本の面白い事を話して仲々愉快でございます。丁度私の亞米利加人の友達か一個年滯在の豫定で日本へ行きましたので、私は此人に頼んで日本やホノルヽ等に居る友達に百四十通餘りの手紙を送りました。どうぞ貴地に御いでの日本人の方々へも宜しく御傳へ下さい』



――パアカア夫人とその筆蹟――

爆彈事件の嫌疑者

ワルソーに於て逮捕され近々中米國に護送されん

昨年九月ウォール街に於て何者か爆裂彈を装置して卅七人の生命を奪ひたる事件は當時赤黨員の陰謀なりとか、共産黨員の所爲なるべしなど噂されたるも手係りは更に無く迷宮に入りたる如き觀ありしが、去る廿一日發のワルソー電報は此事件に干繫したりと思はるゝリンデンフェルドの逮捕を報じた。

詳細は 未だ判明せぬがポーランド警察のオーウルコスキー氏が訊問の結果を發表した處に據ると、リンデンフェルドは爆彈事件の前後に關して細大洩らさず知悉し、之に關與した六人の名前までも自白した。

即ち【一】彼はダイナマイトの製造所、如何にして用意されたか、装置はどうしたか等を知つて居る【二】彼自身は爆發當時に參加しなかつたが

六人の 連累者を知つて居る。而も彼等に警告を與へて逃亡を命じた。【三】彼は今年二月頃紐育のバーン探偵部に到り自ら探索の任に當るべしと稱して三千弗を前金にて受け取り其儘行く方を晦まして居る等を公表したが、連累者の逃亡を虞れ、六人の名前は未だ發表しないが、此中には露西亞婦人も加はつて居る。リンデンフェルドは三千弗をバーン探偵部から受取ると直に歐洲へ行き、其足で三月四日開かれた

共産黨 の大會に列席したのを初め、ツーリヒ、ベルリン、ワルソー等に於ける會合に干繫して居た。バーン探偵部では今春當市十二丁目の共産黨員のクラブを檢擧した時リンデンフェルドの名前を發見し是に足がついたのである。彼は曾て紐育に於て「トリビユナ」といふ新聞紙を發行して勞働問題を論じて資本家に喰つて懸つて居たといふ。ポーランド政府では直に米國へ向けて護送する事にして居る。

男爵彫刻師

落魄の果てに

前貴族院議員男爵津田弘道氏が昨年の師走廿八日事業の失敗から一家離散の悲境に陷り、祖先の位牌や位記勳章迄其儘置き去りにして神田表猿樂町の假寓を出た儘行く方不明になつてから殆んど一年、宮内當局は勿論警視廳でも搜索して居たが最近になつて、男爵は神田の或る店前きで曾て趣味で學んだ鑿の先きで聖德太子の像を刻むで居るといふ事が判つた。男爵は『世間に迷惑を懸けては申し譯が無い。私は自業自得としても、何も知らぬ子供達までを日蔭者にするのは可哀さうでなりません。いつそ死なうと思つた事も幾度かありました』と語つたと云ふ。弘道男の父は曾て衆議院副議長をした故津田眞道男である。

讀者のコラム

誤解されたる海員

紐育海員同志會　楠瀬正美

紐育を中心として在留同胞約五千、中に海の人八百有り。數に於て六分一に過ぎざるも悉く成年男兒なり。然るに彼等は社會的には微力にして難問題頻出するに非ずむば注意を惹くに至らず、昔も今も擯斥塲裡に生く。近時排日東漸の嘆を聞く、若し事實ならば其暗潮は太西洋より流着すべし。

海員救濟は目下焦眉の問題なり。而して何人も是に意を致さず。尨大なる日會すら是之を顧みず。此會の理事五十、即ち百人に一人に當る。海員八百、未だ一人を出さゞは何の狀ぞ。

彼等は澎湃たる太洋の洗禮を受けて剛堅朴吶天眞愛すべきの氣慨を有す。船ハ目的地は港なり彼等の慰安地も亦陸上に在り。然るに紐育の地特に彼等が爲の慰安地無し。此空虚生活は内氣者を神經衰弱にし、勝氣者を誇太狂に驅り、或者は絶望者の如く棄鉢的に痴情亂行し、時に猛惡なる刃傷沙汰を傳ふ。斯の如きは大にしては害を國交に及ぼし小にしては有爲の士を見殺しにす。而も責任は連帶なり、一般協力して万全の策を立てざるべからず。

史を按ずるに我が海外發展に三期あり。船乘り、出稼ぎ、土着の順なり。紐育は今第一二期の間に在り。予は在紐同胞の前身を調査して船乘り出身の多きに愉快を感ぜり。新來者は新らしき教育あり打算に敏にして常識あり、而して先輩開拓の後を辿りつゝあり。前途多望にして期待あり。素質ある彼等は最も健全なる指導者を要す。

日米條約我に辛く、移民拒絶の城壁巍然たり。唯一つ彼等が爲に水門有り。門地低く學歷無き者渡米を欲せば勢ひ此道に出づ。其忍難努力機敏は彼等が成功後於て燦として立志傳を飾る。吾人は神聖なる法の前に不法行爲を諫止するも、圖南の鵬志に富む邦家の前途を痛快とす。翻つて現情を檢するの時悵恨轉た深し。向上心下りて又昔月の氣魄無し。社會の欠陷に由ると云ふも罪の一半は先輩に有り。

今や問題は論議の期を去つて實地の境に入れり。形而上の理想の強責は勞有りて効無し。空想の神理よりも顯實の人道に傾聽し、過激共産の説に共鳴す。單なる失業者の一時的變態と看過すべからず。希くは諸賢速に社會政策を行はれん事を。



千歳の切髪少女に惚れて通へば千里も一里と武市くんだりからセツセツと日參して思ひのたけを長々と珍妙不可思議の蟹行文字で誤綴つた文句に十氣取の男の名前を發表しやうか(兎耳生)◆例の㙒小太クンの來紐を機として憲政會の機關新聞が紐育に出來たと專らの噂、いくら素麺たつてマサカ(村夫子)◆スフェーア オヴ インフルエンスは華盛頓會議題ばかりでは無い、洪洋館は俺の繩張りだとか、イヤ千歳イヤ河添の御常連だと自稱する通樣もござるテ(金棒)◆外務省切つての頭腦明晰で聞れた俊才の君、其道にもいと堪能におわしけるが餘りに發展し給へる報は覿面、身體八膚折角秀麗に受けたる穴と云ふ穴全體に惡毒循つて男の病の大家とならせ給へけるとぞ。(情報部長)◆赤々き美しの君行きまして涙ぐまるゝ灰色のそら(聲樂の君を送りて　ナの字)

大正十一年度
徴兵(延期)願事務

一、十二月一日より事務取扱開始
一、書式　本會事務所に在り
一、手數料一弗　書留料十五仙

注意

大正十一年度に入りて徴兵延期を要するは

明治卅四年十二月一日より卅五年十二月一日迄に出生したる者、而して適齡者の戸主或は適齡者自身が戸主にして米國にある場合は明年一月三十日迄に本籍地市區町村長宛戸主より徴兵適齡届を差出すこと然らざれば徴兵令違反に問はるゝことあるべし、尚ほ從來徴兵延期中の者にして

本年十二月一日迄に滿卅七歳に達する者は滿三十七歳となれる日より十四日以内に事故届を本籍地市區町村長宛に差出すを要す、三十七歳に滿たざる者にて猶豫出願者は從來の手續を要す。

紐育日本人會

尋人

石川武雄、藤永久太(山口)川崎孫太郎(沖繩)松井義平藤田定助(山口)白井玉藏(大阪)藤原勘藏原田一郎(福岡)伊藤進吾(長野)杉本富二(岡山)森士郎(山形)、市岡源右エ門(福島)國原恂一、永井闢太郎(廣島)木村源八、脇元現一(長崎)杉森幸太郎、大津輝(山梨)坂本德次郎(熊本)猪木麟三右衛門(岡山)安嚴辰夫、森某(大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死)の知人、Tashiro Satoji(大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡)の知人、森玄(新潟)岩崎虎三郎(高知)阿部周太郎(岩手)後藤四季逸(不明)ジョセフ村田(死亡)の知人丹野養之助(宮城)岩本金藏(和歌山)山田重太郎(大分)齊藤吉秀(北海道)中村正義(鹿兒嶋)德原猪三郎(山口)

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

軍備制限會議は新時代の要求なり
德川家達公の對華府會議觀

帝國全權委員の一人なる貴族院議長德川家達公は去る二十日ホテル、アンバサドアに於ける在日本協會々頭リンセイ、ラッセル氏主催の晩餐會に臨みて華府會議に對する感想を演說したるが當夜は米人側よりはトーマス、ラモント氏前商務卿レッドフヰールド氏其他數十名出席したり德川公は開口先づ平和新時代の到來を歡迎すと述べ

米國は外寇に對しては隔絶の位置に在り、而も强大にして且富を擁し尚も安固の國勢を保有するを以て今次の平和時代實現は寧ろセンチメントの問題にして日本の感ずるが如く痛切ならずと論じ、更らに華府に於ける列國全權が記錄を破りたる努力をなせるを告げ『國務卿ヒウス氏が劇的且つ急激的に軍備制限案を提出せる以來旬日を出でずしてルート氏の案出せる原則に隨ひて支那の宗主權を保障し行政權の獨立を承認し支那をして國內統一、自家救濟を完ふせしむることに一致したり。次に三週間の協商に依りて四國協約を成立せしめ日英米佛四大列强が普通外交上の直接折衝に依りて各國間の葛藤を解決し得ざる場合には四國の協商會議を開催すべしとの原則を樹立したり、然るに世間往々

協約に對して批評を加ふる者あり、列强附會の解釋を試みて、之を一種の軍事協約なるかの如く誣ゆれども是等は殆んど駁論の價値なきものと謂はざるべからず。該協約は列國が道德的責任を負ひて友誼的に會商せむとするに在り。亦協約成立は幾許もなくして日英米の海軍々備制限案成立せるは諸君周知の事實なり。剩す所は日支交涉の山東問題なるが右は青島問題と若くは青島濟南府間鐵道問題と云ふを至當とすべく日本が貴重なる人命と財力とを投じて獨逸を擊破したるを最も公平なる條件にて之を支那に還附せむとするの議にして近く解決の曙光を看む。要するに日本を軍閥國なりと評したる一部の人々は今次の會議に依りて其妄を悟得したるべく、日本國民は華府會議の產物に對して滿腔の賛意を寄するを疑はざる也云々。

學生招待
鋼鐵王未亡人

既報の如く故鋼鐵王アンドリュー・カーネギー氏未亡人は去る二十二日午後第五街九十二番の自邸に於てインターカレヂエート、コスモポリタン倶樂部の日本人學生を招待して休祭日パーテーを催したが當日招きに應じた邦人學生は約五十名で之れに米人賓客を合すると二百余名の多數な會合であつた。

故鋼鐵王の等白大の肖像が懸つて居る[illegible]に異地の[illegible]味な[illegible]夫人[illegible]ミラー夫人[illegible]來客を[illegible]邦[illegible]學校生徒[illegible]一同に集[illegible]以て[illegible]れた[illegible]此所に[illegible]米各國語の[illegible]點滅仕掛の電燈[illegible]飾[illegible]大クリスマス[illegible]樹を[illegible]なり[illegible]家は[illegible]翁[illegible]會[illegible]

陶業界の鬼才
森村元勳
大倉孫兵衛氏十七日長逝す

【東京電報】博文館、丸善書店等と相對時して東京書肆の老舖たる大倉書店創立者にして本邦窯業界に貢獻尠からざりし大倉孫兵衛氏は八十歲の老齡を以て逝去せり=十七日發

備考 大倉孫兵衛氏逝去の報は森村ブラザース着電なるが氏は本邦窯業界の元勳にして夙に森村市左衛門氏と共に森村組を起し本邦輸出貿易に盡瘁せる所鮮からず往年獨逸カールスバッドに洋式陶器製造工場を視察し歸朝後名古屋に大規模の製陶工場を設立して『日本陶器』の基礎を定め其他九州小倉に東洋陶器製造會社を創立し令息和親氏をして衛生陶器の製出に從事せしめ、日本碍子會社を創設してインシュレーターの製造を盛にし最近に至りては愛知縣常滑町に建築用耐火ハロー、ブリックタイル、地下電線附屬用品の製作を計畫する等森村組事業の中心人物として本邦窯業界の[illegible]なりき

邦人の奇禍
黑ん坊の追剝

去る廿二日夜市內上町に住む小杉某氏がモーニングサイド公園の邊りを通行して居る際、突然小暗き物蔭から黑ん坊が飛出して一人は同氏の背後から組附きて頸を締め懸り他の二人は短刀を擬し乍らポケットを搜つたが若し金錢を出さぬ場合は其儘殺すと眞に殺害も仕兼ね間敷き勢を示し所持金二十余弗と懷中時計等を奪取して逃亡した相である。物騷千萬御注意御注意

高見氏令孃葬儀

本紙既報の如く高見豐彥氏次女茂子孃葬儀は去る二十一日午前十時同氏武市自邸に於て擧行せられたるが、小栗ドクトル夫妻、村瀨九郎氏等近親日米知友及び清水、大堀、加藤、原田各牧師等二十余名參集米人牧師司會の下に莊重なる式を了し午前十一時マウント、ヲリベット墓地に埋葬せり

奇特な費府同胞

フィラデルフィア市で金屬製造事業に從事して居た本紙愛讀者山本仁氏は昨春の一般商況不振以來工場を閉鎖して居たが今回在庫品千數弗に相當する玩具を費府救世軍の手を通じてクリスマス ギフツとして同市の貧民小兒に惠與した由最も機宜の慈善方法で同胞の義心發露は頗る米人を動かしたと云ふ

●日蓮除夜舞踏會 西百八丁目日本運動倶樂部に於ては例年の如く卅一日夜八時より除夜舞踏大會を催す可く余興として橋本氏のファンシー ローラー スケートあり、且つレフレッシメントの饗應もありと、會費男子二弗、女子一弗

●千種氏夫妻送別會 日本庭球倶樂部有志並に森村組少壯店員は去る二十二日夜日本倶樂部に於て明春早々出發歸朝す可き千種兵太郎氏夫婦送別會を開きたるが來會者二十余名あり半宵惜別の閑話をなし紀念品歌劇樂譜及び旅行時計を贈呈して十時半散會せりと

●新關庄藏氏 中外商業新聞特派員、明二十五日出發桑港經由歸朝の筈

●田川大吉郎氏 無所屬代議士去る二十三日華府より來紐、ホテル、ペンに投宿

●望月小太郎氏 憲政會代議士去る二十一日出發歸朝の途に就けり

●山本、川原兩代議士、政友會總務山本悌二郎、川原茂輔兩氏は孰も去る廿一日[illegible]

●小林正直氏 三井物產會社取締役、一昨二十一日發桑港經由歸朝の途に就けり

●櫻井信氏 三越吳服店大阪支店洋服部員、此程來紐約八ヶ月研究の爲め滯紐の上渡歐の筈

●一宮操子夫人 一宮操子夫人は鈴子令孃同伴來る二月五日頃出發西行、十三日桑港出帆のコレア丸にて歸朝の豫定なりと

日曜說敎

▲紐育日本人敎會 クリスマスと生活 清水牧師

▼第一美以敎會 午後七時半より ピリピ書講解 栗原久雄君

八時より 平和のハート 加藤牧師

紐育新報

問題の協約

米國上院態度

四國協約の『太平洋を含む…』[illegible] 米國上院の問題…條約反對等…偶々大…上院の批准反對…偶々大…の條約の悲劇を繰返すべき形勢にある。

今回の條約が武力の保證を與へず、又太平洋の戰爭を妨止すべき一種の道德的協約なるは條約締結と軍縮會議の現状に照し極めて容易に了解さるゝ處である。之が代償として日英同盟を廢棄する以上、是等の條約が必ずしも一種の白紙條約であることは認めることは出來ぬ。…日本としては必ずしも大…論であらう。而も斯る機會主義の解釋を附して條約の効果を淺分…米國として、日本としても愼重なる考慮を要する。

[illegible]

大列强代表會議に對し、本條約締結に關する經過の公表を要求し、條約の精神と其効果に關する解釋を明白として、眞に太平洋の平和を齎らすに足るべきものとするに至らむことを望む。蓋し之無くして万人區々の解釋を附して自ら滿足するといふ事は、聽て條約の効果を一片の白紙とならしめ、却て戰爭を誘致するの恐れが多きこと、今回大戰の經驗に徵するも明かである。

第四十五議會開院

攝政宮殿下開院式に親臨
上院假議長近衞公と決定

開院式勅語

本日攝政宮殿下には第四十五議會開院式に親臨あり、貴族院に於て勅語を代讀あらせられたるが、其の勅に曰く

華盛頓會議の止に成果を收めむとするは朕深く之を悅ぶ。今や帝國は外列强に伍して責任重きを加へ、內文運の伸暢に伴ひて時務愈々滋からんとす。朕は忠良なる臣民の協力に倚賴して國勢の隆昌、世界の平和及ひ文化の進展に貢献せむことを期す。

中野決議案

衆議院開會劈頭に於て無所屬代議士中野正剛氏は『吾人は政府當局が華盛頓會議の經過を充分に民に徹底せしめざりしことを認む』との決議案を提出したり。

普選案骨子

憲政、國民、庚申、無所屬各派合同普通選擧協調案の骨子は有權資格を廿五歳以上の男子とし、右の中には海員を含むも學生を含まず、且つ候補者の戶別訪問を禁止すること等を規定し居れるが、野黨の強硬は政友會內閣の危機を釀すやも知れずと觀測する者あり。

上院假議長

近衞文麿公は假議長に當選したり。衆議院全院委員長には三重縣選出代議士濱田國松氏、同豫算委員長には新潟縣選出代議士田邊熊一氏當選したり。尙ほ貴衆兩院は廿七日より一月廿日迄休會に決す。―本社東京特電 廿七日發

四國協約適用範圍

內閣及外調の解釋と輿論

本日の外交調査會及び閣議に於ては四國協約の適用範圍に就て協約は日本々土を含まず、故に若し本土內に波瀾を生じたる場合には其執るべき手段は如何なる問題に於ても自力を以て處分すと解釋することに決定したり―本社東京特電 廿四日發

太平洋四國新協約の適用範圍に關し東京諸新聞の論調も日本本土包含に反對すべしとの說盛なり―本社東京特電 廿五日發

軍縮と失業者救濟

下士官以下六千人を淘汰

海軍當局では海軍制限實行の爲め艦船の下士名を淘汰する爲…下士官以下六千人を解職する…[illegible]…の救濟策を講ずる…[illegible]

山東交涉は主張飽迄强硬

本日外交調査委員會及び內閣會議の結果、帝國が山東鐵道を×××に還附するに際し…今後確實なる保證を得ることを要するが故に、帝國は强硬なる態度を持して交涉する…―本社東京特電 廿四日發

[illegible]

借欵期限償還は二十個年

山東鐵道の評價は三千万圓とし、之に建設改良費二千万圓を加ふることを提議…[illegible]…二十ケ年償還を條件とする…ことに決したり―本社東京特電 廿五日發

地方長官の小異動と發表

富山縣知事東園基光氏現職を辭して實業界に入りたる爲め、長崎縣內務部長富永尙氏其後任に榮轉し、鹿兒島縣知事橋本正治氏山口縣知事に轉じ、山口縣知事中川望氏は鹿兒島縣知事となつた―本社東京特電 廿四日發

高田愼藏氏東京にて逝去

高田商會創立者高田愼藏氏は豫てより腦患の爲め專ら加養中なりしが、本月廿六日東京湯島の自邸に於て逝去せり。―東京特電 廿七日發 高田商會支店受信

備考 高田愼藏氏は佐渡相川の人、高田六郎氏の長男にして嘉永五年二月を以て生る。明治三年佐渡夷港運上所外務下調通弁見習となり、次いで築地居留地英國某商會の店員となりたるが、歐米視察を試みて歸朝後、高田商會を起し、本邦鑛業電氣業、製鐵業等の發達に貢献せる處尠からず、本邦實業界の重鎭たり。曩に引退靜養しつゝありしが最近病俄に革まりたる由、享年六十八歲。

問題の潜航艇制限

に對する米國委員の報告

潜航艇制限案は今や華府會議に於ける大問題となつて、論爭の花を咲かしつゝある有樣であるが、右に對し米國海軍委員會にては其調査を國務卿ヒューズ氏に報告し、ヒューズ氏は之を全委員會に於て朗讀した。左は即ち其大要の譯である。

今次世界大戰に於て潜航艇は大別四種の目的を以て使用された

【イ】敵國及び中立國の非戰鬪的商船に對する無制限の擊沈
【ロ】敵國武裝船の攻擊
【ハ】水雷布設作業
【ニ】軍事的偵察

若し武裝が戰時規約の違反を條件とするならば

無制限なる潜航艇戰も普通軍艦

の無制限なる戰爭も同じとであらなければならぬ。英國は今次大戰の末期に於て獨逸か早晚普通艦隊の無制限なる戰爭を豫期し、之に對する準備を怠らなかつたが遂に唯一戰を除く外、獨逸艦隊は北海を脫出することが出來なかつた。獨逸のモーウェ號は航海中遭遇せし商船は悉く之を擊沈せしも、水夫の人命救助は決して怠らなかつた。故に無制限の戰鬪行爲なるものは必ずしも潜航艇のみに歸すべきではない。獨逸の貿易に對する封鎖[illegible]…米國の參戰理由に向つて…[illegible]

商船の性質を撿査して捕獲是非

づ其商船に發砲して停止を命じ、之に對する判斷を下し、乘組水夫を收容し、特殊の場合に非ざる限り、港に曳船して捕獲審撿所の宣告を受けるのである。千九百十七年の商船捕獲法は米國船に對し、臨撿搜索に就き同等の除外例を設けず、戰時中獨逸潜航艇は恰も普通軍艦の如く商船を臨撿し、擊沈に當りては乘組及び水夫の人命を救助したが、其後伯林の捕獲審撿所の報告に際し、獨逸政府は屢々其責任を認め賠償金を支拂ふ場合が多かつた。然るに今回の世界大戰に於ては商船が潜航艇に捕獲乃至擊沈さるゝ場合を豫想して中立國をも含む諸國の商船は總て武裝するに至りし爲め、潜航艇の活動は非常に制限され、且つ商船も潜艇も共に從來の約束を無視するの暴擧に出づる場合が尠くなかつた。故に從來の國際公法を定めとし海上戰鬪の規約に對し、無制限の戰を現出するに至つたのであつて換言すれば

武裝商船は近距離の潜艇を擊沈

し、潜航艇は何等の警告をも與へず、其國旗を揭げずして商船を擊沈する場合を生ずるに至つたのである。商船の武裝なるものが潜艇に對する防衛上已むを得ずとするならば、…責任に…論潜航艇の無制限なる戰鬪行爲…に歸さなければならぬ。故に其結果を改善するには…國際公…

商船が他の國旗を濫用して潜艇

…[illegible]…の襲擊に對應するが如きことは陸上戰の場合と同じく嚴重に制裁しなければならぬ。如何なる場合と雖も敵軍の策略を默認することは出來ぬ、けれ共之に對する方法が手段を撰ばずといふ方針に出づることを許さぬ。故に潜航艇の使用上も他の軍艦の場合と同樣の規則に適用するならば蓋し潜艇の適法なる使用を以て罪惡視することは出來ぬ。（未完）

上院新團体

上院新團体より中山輔親、佐竹義春の兩侯爵も脫退したた。斯く成立後旬日ならざるに脫會者續出するは政府が同團体の切崩しを計畫して居る爲めであるとの說がある。更に一方に於ては勅選議員永田秀次郎氏は新に入會する筈である。―本社東京特電 二十日發

帽羅痛論

潜艇制限問題

軍備制限論者の急先鋒にして上院に於て有力なるボーラ氏は潜航艇噸數制限問題に關し、痛論して曰く『軍備制限會議が危險たる海上の武器なる潜航艇噸數制限問題を解決せずして閉會すべしとは吾人の豫想し能はざる處なり。若し然らば今次華府會議の効果を著敷殺減し、其重大なる責任は頑强に噸率維持を主張する國民の負擔せざる可からざる處なり。一方首腦戰鬪艦の建造制限に依りて獲たる經濟上の利益は潜航艇の如き危險なる武器制限問題に觸れざるが爲めに失ふべき虞を償ふに足らざるを憂ふ』―華府廿七日發

佛國內閣

反對派と應酬

佛首相ブリアン氏は英首相ロイドジョーヂ氏と會見…[illegible]…潜航艇…制限問題に關する…[illegible]…現內閣が…[illegible]

…[illegible]…ブリアン氏は此…譲歩を敢てするに於ては內閣瓦解の危機を招くべき形勢を生じるが爲めに、ブリアン氏は此潜航艇問題を緩和する曖昧なる態度を示し居れり。尙は曩に支拂停止の悲運に逢へる佛支銀行當局者バアセロー氏の令兄が外務省書記官長たりし關係上、其累を內閣に及ぼすの怖あり、バ書記官長は遂に辭表を提出して內閣の政壽に影響なからしめむと試みつゝあり現內閣の危機は未だ通過せず。―巴里廿六日發

伊露通商案

外交關係樹立

伊太利政府は本日正式に勞農露國と通商條約を結び、露國代表ヴォロウスキ氏と伊太利外相デラ、トレタ氏との間に調印を了したるが右と同時に伊國はウクライナの條約を調印したり。伊露兩國は之によりて確實に外交關係を樹立せし譯にして條約中重なる條項左の如し。

【一】兩國は宣傳、敵對行爲、封鎖、非賣同盟等を即刻中止するものとす、
【二】兩國は旅劵、電信、電話等の特權及船舶寄港等の權利を容認するものとす、
【三】兩國の通商委員は外交官としての權利を有す、
【四】伊太利の舊露西亞政府に對する負債を廢棄す、

尙ほヴォロウスキ氏は直に歸露せり―羅馬廿七日發

埃及の暴動

各方面に勃發

埃及に於ける暴動は漸次擴大せらるゝ模樣あり、首府カイロにては軍隊の出動に依りて暴徒五名を擊殺し、蘇西、ポートセッドに於ても小暴動勃發しつゝあり。警備艦は各方面に活動して鎭壓に從事し居れるが官吏の罷職計畫あり、形勢甚だ不穩を極む―カイロ―廿六日發

第一印象

[華盛頓會議]

加藤全權の顏

伴左衛門子

全權海軍大將海軍大臣正三位勳一等功二級加藤友三郎男は華盛頓會議に於ける興味の中心である。彼のいふことが、彼の顏が、そして彼の一擧一動が興味となるのである。

私は彼の顏を實際に見るまでは…軍人一流の恐ろしく官僚的な絕對的な單純な人間であると考へて居た。けれ共其後の顏を見てから、…だからである。

何故だらうか、彼の顏は神秘…

…[illegible]…るさ――さあ、一口に云へば云ふものゝさ、扮て是丈ちや解りますまいが、其解らない處に味が出て來る。其味は砂糖と酢と醬油と塩を混ぜた味、噛みしめると甘いこともある、甘いこともある、顏をしかめる程にすつぱいこともある、と云つた處で解りますまい？。解らない顏、之が加藤全權の顏、奧行の深い神秘な顏、私は其顏がほんとに面白くなつて每日／＼密つと眺めたとである。

彼の引締つた大唇、鼻はくつきりとして鼻眼鏡が懸る。勿論彼とて人間だ、鼻が一つで眼が二つの人並だが、いちばん見飽きのしないのは頰骨である。私の西洋人の友人も或る日『何と云つても加藤の顏は蒙古人種の生粹である、あんな面白い顏はない。』といつたとである。彼がじつとして人の話を聽くときには恐ろしい獅子のやうな感じを持つけれ共、唇が動いて咽喉の底から妙に唾の固つたやうな聲が聞へ出すと、凹むだ眼がすつ細くなつて、頰骨にくつきりと浮ぶ太い線が微動する。其時の彼は兎になつて居る、私は今にも双耳がぴこん／＼と動いて來る樣な氣がして來る、さうした想像を描きながら眺めれば眺める程見飽きのしない顏になる。

西洋人は彼れの名前を、大概「ケートー」と發音する、之が面倒臭くなると友三郎の「友」を執つて「トム」と西洋流に遣つて除ける、此「トム」は一週間三千弗といふ法外な新聞記者としての最高の俸給を貰つて居るハアストの右腕、アーサー・ブリスベーン君に云はせると、『兎でもバルフォアとヒューズとブリアンの三人が一緒になつても敵對するとの出來ない、政治的決斷力を持つた男で華府會議の第一人者』であるさうである。

新聞記者との會見にも彼は常に即答する、即答するがいつも肝心の質問を巧妙に外らして了ふ、從つて「トム」の與へる新聞種には種らしい種がない、彼が月並な調子で『之は今考へて居るんであるが、最う少し待つて戴き度い、時期が來たら何でも話しますから。』といふが、此時期は未だ甞て來たとがない、大概普通の人が每日こんな答辯を繰返すならば、いくら人の好い新聞記者でも怒つて了ふ、それだのに「トム」のインタービューは新聞記者が異樣な興味と愉快な氣分で始つて終るとを常例とする。

平和會議の所感

佐藤劍之助

人類はいつまで愚[illegible]した自我主義を續けてゆく事であらう。ワシントンの平和會議は多大の期待を以て世界中の人々に注目されて居る。言ふ迄も無く其唯一の目的は永久的平和の確立である。平和の叫びは會議の動機であり力である。而も會議は今何を爲しつゝあるか。其は一方に平和を叫び人道を高唱し、他方に戰爭を遵奉し侵畧を辯護して僞善虚僞の芝居を打つて居るではないか。危險は之を正視するに越した事は無い。流血を主張し畧奪を固守するならば、何故に平和會議の名を以てするか。

太洋を潜航して船舶を襲撃し人命貨物を沈滅させる潜航艇の破棄を主張するのは善い、而も其國にして利己主義に依らず、眞に人道的見地より此主張をするのならば、他方毒瓦斯使用に何故極力反對せぬのであるか。米國に眞に軍備撤廢の誠意があるならば、何故に自家に有利な海軍々縮を主張し、又潜航艇破棄に反對するだらう。佛國が歐洲の平和保持以外に野心が無いのならば、何故獨逸に全然戰鬪力が無い今日、一層大なる陸海軍を備へやうとするか。日本に眞に支那と助け友誼的親交を結ばうとする意あらば、何故に心よく山東の利權を放棄しないであらうか。[illegible]實行の誠意を缺く理想論は何日迄も膠着である、虚僞である。之は却つて世を毒し進歩を阻害する。斯る會議は寧ろ猥會議、泥坊會議の名を以て行はるゝ方が至當である。

責は無論當事者のみに限られず吾々人類の總てにある。吾々は殆んど習慣的に平和を唱へ憧憬する。然も其根底の薄弱なるは甚だしいものである。低級な煽動、不條理な愛國心に由つて直に顛覆される程度のものである。戰爭を豫想せずに國交を論じ得ず、侵畧を想はずには外交を考へ得ない吾々は、確かに戰爭の謳歌者である。一方に戰爭を謳歌して他方に平和を絶叫する處に已に吾々内心の矛盾がある。ワシントンの猥會議は此吾々の内に潜在せる撞着僞善の具體的反映である。

吾々個々の内心か改造されるまでは、世界の平和運動はいつまでも猿芝居の上に出ない。

然し何故に吾々は一方に平和を憧憬しながら他方に戰爭侵畧を認許する矛盾を敢てするかの点も考へて見ねばならぬ。個人[illegible]ても、不公平を感ず[illegible]の無い様に、國家間に於ても各國の生存權向上權が平等に擁護されぬうちは平和は來ない。過去の罪悪が利權となり領土となり國家の勢力と爲つて維持されてる間は、小弱國の反抗と復讐的企畫は絶えぬ、强國の軍備は撤せられぬ。恁うして爭鬪的氣分を保持する國家に育つた吾々か、不知不識の間に戰爭の謳歌者と爲るのは自然である。平和は無論吾々本然の希望ではあるが、戰爭が生存向上の唯一手段である間其を捨る事は出來ぬ。

極言すれば世界の平和は社會の平和と同様、先づ全部の生存向上權の平等化、即ち機會均等を確立するにある。是無くして軍備を廢するのは不公平の持續を意味し、是を無視して平和を説くのは空論である。理想論の聲は反響が弱い。然も是以外に人類向上の用具は無い。英國が支那に阿片の强賣を主張して戰端を開き、獨逸が宣教師の死を因に山東に居座つた様な行爲はまだ古い事では無いが、現時は既に想像だも及ばぬ事である。やはり理想の叫びは、丁度滿ち來る潮の様に知らず〱人類文明の水平線を高める。理想論者の聲は尊い。

ワシントンにて　十二月廿三日

本社東京特電［日本電報通信社發］

株現物仲買認可
東京大阪株式取引所の現物仲買認可され直き及び延べの賣買を開始する筈

憲政會議員買收
大連金建問題に就き議會で攻撃される恐れあり朝鮮銀行の憲政會議員買收説がある

保險取引所設置
海上火災保險會社廿六社の中十五社は再保險取引所を一月十四日から設置する事を協定した。尚此外に加入會社がある見込みである、尤も東京、扶桑の二社は反對である

甲谷陀運賃低下
大阪商船會社のカルカッタ航路割込競爭の爲め郵船會社其他は第三回の運賃引下げをした

在上海紡績會社
上海の中華機業、中華紡績の兩會社は和田豊治氏の斡旋で合併する事に成り資本金を一億とし支那の關税引上げが日本へ及ぼす不利益から免れて活躍する筈

【以上廿一日發】

盛岡市補欠選擧
盛岡市に於ける故原敬氏の補欠選擧は大屋馬太郎氏（政友會）當選した

王子製紙株主會
王子製紙會社株主總會では今期配當を二割五分とする説が行はれたが結局二割と決定された

門司港不正事件
門司築港不正事件に關して大阪電燈會社長宮崎敬助外遊中召喚電報を受けて太洋丸で歸り横濱着港と同時に船内出張の係檢事の訊問を受けた

【以上廿二日發】

大阪砂糖取引所
大阪糖業者の間に同地に砂糖取引所設置の計畫が進行中

岸和田上海工場
岸和田紡績會社では上海に工場を設け三万の紡錘を据附る計畫である

中旬の貿易成績
十二月中旬三港の貿易は

横濱　出超六百十九万六千円　上旬よりは生糸の輸出減じて五百万円となつた

神戸　入超二千百六十万八千円。棉花の輸入減じ八百万円

大阪　出超二百五十万円

差引入超　千二百九十一万二千円

日米生糸業大會
生糸業者聯合會では來春の東京平和博覽會を機會に日米生糸業者大會を東京に開く事にした

標準制度變更案
日米絹業研究會では四月上旬日本側から標準制度變更を提案する筈

北海炭賣込契約
北海炭礦會社では一月から一個年石炭廿五万噸を工場渡し十八円半の條件で東京瓦斯會社へ供給を契約した

青島に商科大學
日華實業協會で出願した青島に商科大學設立の件は文部省の認可を得て生徒百名とし明年四月開校する事とした。同協會は山東交渉終結後濟南病院を青島民政部から引受けて日本赤十字社と共同經營する事とした

普通統一案準備
政友會を除いて憲政會、國民黨其他の各派は普通選擧統一案を今年内に作製する模樣

セメント場爆發
淺野セメント會社門司工場に大火あり損害四百万円に上つたが原因は石炭の自然爆發で爆發の際は電線電車一時不通となり機械工場への送電は不能となつた

【以上廿三日發】

四十五議會召集
第四十五帝國議會今日召集され廿六日午前攝政殿下開院式に臨御せらる

常備軍の半減案
國民黨代議士會は犬養總理の提出した一年兵役制の前提として常備師團半減案提出の件を滿場一致で可決した

三男新團体加入
目賀田種太郎、黒田長和、岩倉道倶の三男爵議員は上院の新團體に加入した

前田利道伯薨去
舊富山藩主の同氏今月薨去した

八幡製鐵所緊縮
同所來年度の豫定は歳出入共に今年より三千万円の減少である而して民間製鐵所合同の機運は漸次濃厚となつた

住友協議會瓦解
住友所屬四工場協議會は重役側に於て職工代表の要求通り賃金勞働時間等を審議する事を許さず事實上瓦解した

【以上廿四日發】

突飛に過ぎる様だが 面白い珍說である
アメリカは日本人が發見し日本人に依て命名さる

アメリカは西洋史家に言はせるとコロムブスの後アメリゴベスプッキと云ふ者が來て其名がつけられたと云ふが、此アメリゴと云ふ者も

實の處日本人で日本史上に

太古のものを近世に繰り下げて天の屋利兵衛と云ふ人物として居るそれである。是は東ベンガルのシタクムの人で、『あまのや』は『あめ（天）』で、『りへい』は『リッチ（富）』である。尙ほ是を太古史に繰り上げると、アメリゴは天之富之命の同族である此人は忠臣藏の人物だが、コロムブスの語源はコロムボで、コロは中心卽ち忠、オムボは藩屏であるから臣を意味し、コロムボは卽ち忠臣である。假名手本とは北米カナダはカナの地でカナとは手本の意味である。然らば『カナダ』は『假名の地』卽ち『假名手本』、『コロムボ』は『忠臣』、『アメリカ』は『天の屋利兵衛』となるので、アメリカの命名者は日本人である。

其故に忠臣藏に關する書物

を研究すると、吉良上野の屋敷を探ると云ふはアメリカの地を探險するを意味し、特に其中心地はワイオミングで、是が吉良の居間を意味し、コロムビア河コロラド河、リオ グランデ、ミシシピ河との四方から河を遡つて此地に入り込んで探險をして居る事が忠臣藏の文學書で明かに研究する事が出來る。寺岡平右工門や橫川勘平や大高源吾や加古川本藏の吉良屋敷の研究は米國地理の研究である。吉良の屋敷の地圖とは米國の地圖の事である。元來忠臣藏なるものは實は太古の

天文地理歷史の小說でギリ

シア神話のヤソン遠征譚にも大石由良之助の事は出て居る。是を日本では元祿十五年に切り下げて事實らしく爲たもに過ぎのぬ。大石良雄の肖像は天文星座でオーリオン（參宿）となつて居るさうして其は此アメリカの地圖である。高輪の義士の墓は後世の人が追慕の餘りに作つたもので實物では無いとは木村鷹太郎氏の說であるが善くもこじつけたもんだ。

教會の降誕祝賀祭
可愛らしい孃さん達の唱歌
有志大車輪の喜劇「茶の湯」

紐育教會にては去る廿六日の夜クリスマス祝賀會を催ほした餘興としては舞踊、音樂、唱歌等の外會員有志の一幕物「茶の湯」が大切りといふ格のプログラムである。未だ解け切れずに白く光つて居る雪の五十七丁目に白いカアテンを透して淡く射す光りを慕ふて教會の扉を排すると滿堂に包みきれない和らかい

樂しい

氛圍氣がパッと流れ出る。定刻を少し過ぎて居たので、滿場にぎつしり詰つた會衆は無慮四百餘人、男女相伴ふて是等基督者は主の降誕を祝ふ喜びが瞳の中に輝き唇に溢れて居る。一段高く作られた前面の臺上には今し地主延之助氏が祝辭を陳べて居る處である。……歐洲大戰後世界の人類は不公平から公平へ、偏見から一視同仁に赴きつゝあるのは喜ばしい

事象で

あるのみならずキリストの精神が益々遍ねく擴められて來た事は感謝すべき事である……といふ意味の言葉が開かれる。それから清水牧師の說教があつて第二式に移つた白壁に取り圍まれた會堂の一隅に白とブラウンの竪縞の幕が引かれた。會員有志の手製の舞臺に續く左手には長い塀があつてクリスマス ツリー は六色の電球をキラ〳〵させながら其下手に樹つて見ねる、長谷川君の司會で

幕が開

くと淸水、桑山、田中の四人の可愛らしい孃ちゃん達が唱歌を始めた。一樣に人形を抱きながら『ねんねしな』やら所作『みんな揃つて來ましたね、そんなら樂しく遊びませう』と鈴の樣な聲で歌つた。おさなしい悧口な孃さん達である。小野夫人の三味線で向井夫人の舞「京の四季」がある。春は櫻と歌ふに連れて長い裾模樣の振袖がチラチラとして引く手差す手も鮮やかに舞ひ終つた。吉本君の獨唱が濟んでから、安田君の

手品が

始まる。火藝、水藝、手を更へ品を替へた水際御手際大に愛嬌がある。邦樂三曲合奏は山田氏の尺八、小野夫人の三味線、長谷川夫人及び八島氏の琴で「六段」と「春雨」の二曲を强奏して喝采を博した。中入後會員有志の茶番「茶の湯」は拍子木の音で幕が開く。先生の茶の間の光景である。前面には折戸棚があつて兩側に屛風が立つて居る。右手の床には

一本の

軸が懸つて居る。讀んで見ると默十散士の麗筆で『暗香疎影』、他の一本には『美人捲珠簾、深座傾蛾眉、但見淚痕滋、不知心恨誰』と書いてある。茶の間から續く塀の上には瓦が顏を出して、瓦の上には雪が積つて居る。本屋敷の景趣である。當の主人プロフェッソア織田は胡麻鹽に爲つた眉毛と鼻髯をやたらに捻り廻して居ると下女のお竹どんに扮した安田君の

聲の大

きいので人を笑はせる。村岡君の光子さんは眼鏡をかけたハイカラな孃さんだが、肩を搖す振つて步くので滑稽である。グリーンのリボンをつけた小村君の花子さんは盛んに會衆に秋波を送つて居た花子さんと光ちゃんは太變仲が惡くつて、何か師匠さんの前で一人の惡い處を見せてやらうと善く無い事を考へて光ちゃんと下女とは笑ひ藥を花子さんに飲ませやうとし茶に入れて知らぬ振りをして居ると、光ちゃんはまた

唐辛子

をコッソリと持つて來て花子さんに嚏をさせやうとの魂膽。何も知らない先生は三千年來の家寶とか云ふ恐ろしい古い鐵瓶から直下に杓子でお茶を注いで先づ光ちゃんに飲ませる。二人共飲んで了つた處へ先生の息子が頓狂な聲を出して這入つて來たのを切つ掛けに光ちゃんが笑ひ出すと、外の者は太きな嚏を連發するといふ罪の無い茶番に腹の皮を撚らせた。リフレシメントやプレゼントを戴いた會衆は諸兄姉に送られて會館を出た。

大變災の占ひ

千九百廿六年は地球上に大變災の起る歲であると英國の運星判斷雜誌が報じた。是に據ると此年には惡疫流行し、饑饉、洪水、暴動、革命等凡ゆる物質的及政治的の災害がある相である。是は水星と火星と其中間にある小遊星とが會合するからだと云ふ。それから六年立つて千九百卅二年には大爭亂があつて、是はアングロサクソン種族と對モハメダン、對ボルシヴィキーの決戰だといふ。是が濟むと次は地球上の人類が減少し疲勞して初めて平和が到來する相だ。

美以教會

美以教會にては例年の如く子供本位のクリスマスを午後二時半から新會館で催したが、第一式を山口氏が司會し、朝鮮青年會總務丹羽清次郎氏の祈禱、加藤牧師の歡迎辭等あり、第二式は柳原夫人が司會し、、神崎、酒井、一宮、松木、柳原、岡島樋口、久米、山野氏等の令孃令息達が代る〴〵

可愛らしい容姿

を壇に運んで、唱歌、レシテーション、ピアノ彈奏等をして大人達を喜ばせた。第三式は內方氏司辛して尺八を初め、子供に扮した歌踊があり、次でピアノ彈奏等和氣靄々の裡に五時半頃散會したが來會者約百五十人無邪氣な面白い會合であつた。

修道會

修道會では廿六日の夕八時から百卅三丁目の教會で祝賀會を催ほし日米人の來會者約五百名あり、コスモポリタン會長エドモンド氏等も出席して非常の盛況を呈した。第一式は原田牧師の祈禱に始まり、備藤三郎氏の聖書朗讀、大堀牧師の歡迎の辭等あり第二式に入り

司會者

內方氏の斡旋で半田氏の「三番叟」、綿森氏の劍舞、瓜生氏の舞踊「鶴龜」「春雨」に四人のデスコーダント コレファレンスは內方（支那）西村（露）相良（伊）八文字（南阿）等で滑稽味に滿場に腹を抱ねさせた石口氏は一枚の巾でドレスのデモンストレーションを見せて皆んなを感心させた。インタアミションの後小森俊氏の獨唱があり、コロムビア米人學生四人の奏樂、最後に備藤氏の手品、福引等があつて芽出たく解散した。

大正十一年度 徵兵（延期）願事務

一、十二月一日より事務取扱開始
一、書式 本會事務所に在り
一、手數料一弗 書留料十五仙

注意

大正十一年度に入りて徵兵延期を要するは
明治卅四年十二月一日より卅五年十二月一日迄に出生したる者、而して適齡者の戶主或は適齡者自身が戶主にして米國にある場合は明年一月三十日迄に本籍地市區町村長宛戶主より徵兵適齡屆を差出すこと然らざれば徵兵令違反に問はるゝことあるべし、尙ほ從來徵兵延期中の者にして
本年十二月一日迄に滿卅七歲に達する者は滿三十七歲となれる日より十四日以內に事故屆を本籍地市區町村長宛に差出すを要す、三十七歲に滿たざる者にて猶豫出願者は從來の手續を要す。

紐育日本人會

尋人

石川武雄、藤永久太（山口）川崎孫太郎（沖繩）松井義平藤田定助（山口）白井玉藏（大阪）藤原勘藏 原田 郞（福岡）伊藤進吾（長野）杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右工門（福島）國原恂一、永井關太郞（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）猪木麟三右衛門（岡山）安嚴辰夫、森菜（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、森玄（新潟）岩崎虎三郞（高知）阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明）ジョセフ村田（死亡）の知人 丹野養之助（宮城）岩本金藏（和歌山）山田重太郎（大分）齊藤吉秀（北海道）中村正義（鹿兒嶋）德原猪三郎（山口）

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

自由思想の眞意義

二十五日夜佛道會に於ける 田川大吉郎氏講演の大要

日本の現状

[illegible]の自由定義以外、死を以て自由定[illegible]を見出す事は困難である、更[illegible]に於ては我國傳來の日本の家長制度[illegible]自由思想を束縛し居いては立[illegible]憲政治の發達を害ふものである[illegible]から吾人は先づ此の弊風を打破し、漸次に立憲の大道に進まざるべからず、我國に於ける一八三[illegible]年の[illegible]

羅馬帝國の 滅亡時代に於ける君主政治とクリストの自由思想の衝突と[illegible]たもの[illegible]ある。我國が危險時代に瀕しに[illegible]るとなきやに就ては[illegible]省[illegible]考察するを要す。我國に於ける眞正なる自由思想の普及を計らざれば、立憲政治の[illegible]絶望と云ふの外はない。リーベラル[illegible]

血を見ざる

革命當時の二十對一の選擧權と、十九對一の現日本の選擧權とを比較したならば選擧權擴張の前に國民に眞誠の自由思想普及が最も肝要である。眞誠の自由、自由の眞意義は東洋流の倫理乃至は佛教儒教又は神道に於て見出す事不可能なる、同時に基督教以外の宗教に於ては、下級者の人格を認めず、上級者に放逸の精神を助長する。眞意義の自由思想は獨り基督教に依つてのみ釋明せられる云々。

歳晩商況

戰前以上不振

[illegible]祭を控へたる一般小[illegible]商[illegible]不振[illegible]、各デパートメント、ストアーにても大戰前以上の閑散を示したり、云々右に付き小賣商組合長[illegible]語りて曰く「今春以來一般商人[illegible]容易[illegible]祭日を利用して相當の[illegible]しかるに擧はらず格段の結果なかりしは遺憾なり云々」又岡島商店主岡島敬治氏は『降誕祭當況は昨年に比し甚だ不景氣にて特に二十三日よりの天候不順なりし爲め贈答品の賣行面白からざりし次第なり云々』とて當地も商況不景に嘆き居たり。

光永氏消息

帝國ホテル宴會

今夏來紐去る十月中旬佛國[illegible]より歸朝せる日本電報通信社長光永星郎氏は本月八日歸京したるが、去る二十二日夜帝國ホテルに於て朝野有志は歡迎晩餐會を催し清浦樞密院議長、野田遞相、床次内相、外調委員大岡育造、小川國勢院總裁、箕浦勝人氏、安達謙藏氏等四百余名出席せり。同夜は清浦、大岡兩氏歡迎の辭を述べ、光永社長の歐米視察談あり盛況を極めたり（二十四日東京發電）

紹介すべく極めて短時間の[illegible]に出演せんと大に計畫する處あり各役割も既に決定し、委員は目下準備に忙殺せられ居る次第なるが定めし前回に勝る成功を收むべし、尚是等に要する費用は一般有志家の寄附に俟つべしと云ふ。

日本夜決定

上院比律賓にて

[illegible]大學[illegible]日本人[illegible]米人[illegible]大の成功[illegible]の結果[illegible]

陸軍々人一行着

世界大戰に際し最も慘禍を蒙りたる北部佛蘭西、巴爾幹半島獨墺及び白耳義等の戰跡を視察するの任務を帶び本月十四日桑港に着せる陸軍々人一行は此程來紐左記の内赤井大佐、武州教授、及び知崎一等獸醫は本月三十日出帆の便船にて渡歐し他は當分滯米の上渡歐の筈

[illegible]大佐 赤海 / [illegible]中佐 山本[illegible] / [illegible]中佐 中山[illegible] / [illegible]中佐 小島[illegible] / [illegible] 武田[illegible]

除夜と新年宴會

日本倶樂部にては例年の如く三十一日午後六時より除夜會を催し會費一弗、元旦は午後一時より新年宴會を催すへく會費一弗五十仙服装隨意と云ふ

●乃木大將活動寫眞 最近西部より來紐せる崔家正樂氏は乃木大將の家庭生活、凱旋入城等の活動寫眞を浪花節及聲色入りにて映寫し西部各地に於て好評を博し來れるが目下準備中なれば近々興業の筈なり

●ハーレム、ガードル 西村芳稱氏は今回百三十五丁目附近第七街二二九七番ハーレム、ガードンと稱する洋食店を開業せりと云ふ

●菱田、千原二氏消息 今秋歸朝せる久原商事會社紐育支店員菱田龜太郎氏は大阪支店に、千原三郎氏は東京本店に在勤を命ぜられたる由

●河[illegible]機關中佐 留學中なる河[illegible]機關中佐はボストン方面に出張中

●[illegible]丸にて[illegible]

●谷口[illegible] 日本石油會社技[illegible]、石油業界研究の爲め來紐[illegible]一時歸朝の筈

公告

來ル一月一日午前十一時ヨリ同十二時迄日本倶樂部ニ於テ御眞影拜賀式ヲ擧行ス

十二月二十七日

在紐育 日本帝國總領事館

●丸山國枝嬢の結婚 丸山國枝嬢は今回岡島商店員増野澄茂氏と婚約整い本日日本人美以教會に於て華燭の典を擧ぐる由

●西方[illegible]風氏 紐約時報社華府特派員、此程來紐センドポールホテルに投宿當分滯在の筈

●築地賞雄氏 中央氣象臺員。此程來紐

●丹羽、山縣二氏 滯紐中なる朝鮮基督教青年會総理丹羽清次郎氏は京城タイムス主筆、山縣五十雄氏と共に三十一日出帆の便船にて渡英の筈

●伊藤長七氏 東京府立第五中學校長、此程來紐

●半井潔氏 朝鮮總督府書記官最近着紐

●安部太九三氏 明電社々員、此程着紐近く渡英の由

●小倉淑成氏 川崎造船所技師二十二日着紐

●櫻井武氏 東京市氣象局技師一月十四日カアマニア號にて渡英の筈

●角田正香氏 關西電氣取締役日下ホテル、ペンに滯在、二月上旬渡歐の筈

●林千秋氏 北海道[illegible]築港事務所長、去る二十一日着紐

VOL. 11, No. 790. The Japanese Times SATURDAY, DECEMBER 31, 1921.

紐育新報新年號

暦と人生

多事且つ多端な大正十年の古靴を脫ぎ棄てた吾人は僅々一秒の刹那に大正十一年の新衣を着けて心氣の一廻轉と共に春の如き温い襟懷を以て先づ各自の前途を祝福する。

想ふに『山中無暦日』を謳つて大自然の寵兒となつた詩人は生活慾が枯淡になつた爲めであつて、平生現在の社會と深甚なる交涉を有する吾人は生活慾の刺激が頗る强烈である。生活慾の刺激が强烈であるが故に嫉視反目があり、惹ゐて鬪爭がある。鬪爭に疲るれば亦平和を切望し、平和に倦めば再び鬪爭を繼續する。

約言すれば人間の作製した暦日が存在する間は生活慾の刺激と暗示とに依りて吾人は走馬燈に似たる人生なるものを反覆せざるを得ぬ唯鬪爭も平和も孰れ本能の要求であるとは言へ、ダアウヰンの說明した所に從へば、本能の絕對的要求を變色せしめない迄も制限し若くは緩和する理性と感情との經緯交錯に基いて偉大なる習慣の力を涵養することが出來る。

然らば則ち現代に於ては個人としても將た社會國家としても其生活慾の刺激を正當に調節按排して自ら活き亦他を活かしむべき個人的、社會的、及び國家的運動を旺盛にして『平和維持』の快適なる生活を習慣づけることが焦眉の急務である。

而して此目的を達成せむが爲めには不公平な政治組織や經濟組織の變革改造を必要とするが故に吾人は暦日の存在する限り互讓互惠の主義を奉じ社會共存の大道を闊步して以て福祉の進暢に努力せねばならぬ。

◇米國に新春を迎へて◇

新文化の形式內容吸收を提議

全權海軍大將男爵 加藤友三郎

國家の重大なる任務を負ひ米國內に滯留し大正第十一の春を迎ふるに至り偶々所を同じふする我同胞諸氏に一言を呈し得るは寔に欣快とする所である。諸君の知らるゝ如く華盛頓會議は絕大なる成功を以て終りを告げんとし太平洋及極東の平和を確保せらるゝに至りたるは寔に同慶の至りなると共に帝國臣民殊に米國內に在住せらるゝ諸君の誇なるのみならず更に新なる責任を負ふに至れるものと思惟せねばならぬ今日日米兩國の親善關係は彌が上にも親善の度を加へたのであるが之を維持し擴充し得るや否やは帝國臣民殊に在留同胞諸氏の盡力如何に任るは茲に敢て云ふを俟たないであらう。余は茲に所謂日米問題殊に移民問題に關し何等意見を披瀝せんとするものではない然し唯茲に諸君の一考を煩はし度いと思ふ点がある同胞諸氏殊に太平洋沿岸地方に於ける在留同胞諸氏は屢々日本人は人種及文化を異にするが故に同化し難き國民なりとの非難を耳にせらるゝと思ふ、惟ふに人種及文化の相違は之れ事實問題であり不同化とは蓋然の問題であつて從て前者より後者を斷定せんとするは論理の飛躍であつて眞理と云へないのであるが此命題を動や異なりたる形式により考へて見れば如何であらう即ち同化し難しと云はずして同化せずと云はゞ如何であらう、斯く問はるゝに當り同胞諸氏は如何に答へむとするか諸氏の間に所謂同化運動の旺に行はれつゝあることは夙に余の耳にするものであるが今日尙此非難を聞くは益々該運動を普及するの必要を認むるものと思ふのである由來日本人は模倣性の國民なりと稱せらるゝのであるが換言せば不相應なる同化性の國民なりとする聲を聞く余は日本人は新しき文化を之に加ふるにより新しき文化に更に貢獻し得べき素質を備へたる國民なりと確信するものである諸氏の知らるゝ通り米國は各種の人種及文化を代表する諸國の人民より成れる國であるが而して諸氏は或意味に於て日本人及其文化を代表する人々として米國文化の爲めに盡すべき責務を有するものにして國籍の問題を別とするも少く共米國內に在住する間は其文化を理解し體得し形式的にも內容にも實行に現し以て米國の文化的社會生活の發達の爲めに貢獻するは則ち日米兩國の親交を增進すると共に世界文化の爲めに歡迎すべきことゝ云はねばならぬ。

華盛頓軍縮會議を顧みて

東亞外交と歐洲外交を一蹴せる米國外交の勝利＝軍閥主義と經濟主義を具体化せる對支外交＝國際融合の道開かれむとす

大正十年十一月十二日、無名戰死者の靈魂を弔つた米國々民が休戰條約締結以來の戰禍を顧みて、戰爭の悲慘に對する記憶を新たにした秋を期してコンチネンタル、メモリアル、ホールに軍備縮少大會議の開催を見るに至りしことは、世界の寂寞を破る黎明の鐘聲であつた。開會の第一日、

ヒューズ國務卿の投じたる外交

的爆裂彈が如何に秘密外交に馴れ、陰謀的外交の因習に育ちし人々を驚かし覺醒せしめたるか、華盛頓會議の經過を顧みて茲に本稿を草せむとする筆者に一種異樣の感慨なき能はぬ。華盛頓會議第一日は舊來の外交に覺醒の第一聲を擧げし日であつた、世界的論壇の寵兒ハーヴアート、ウエルス氏はこの日を呼ぶに國際政局の新紀元日であるの一語を以てし、更らに新たなる國家の聯合、新たなる國際的融合の第一道程を開拓する日であると云つた。けれども斯る新らしき國際的聯合、國際的融合を現出する今面には夫處に恐ろしい產みの苦しみがあつた、陸軍制限問題に就て英佛の反目が赤裸々に曝露され、海軍比率協定に關聯しては日米海軍力の暗鬪があり、潜航艇問題に就ては英米互に意見の分裂を生せしも佛蘭西の突飛なる潜艇主義は却つて英米の結束を固め、極東問題に於ては日支の不和が潜勢力となり會議そのものは支那の救濟よりも寧ろ列強外交力の分裂を來すの觀があつた、これに伴ふ

日英同盟の廢棄 太平洋の平和を

確保すべき四國協約の成立、太平洋群島の防備制限等、恰かも走馬燈の如く轉々する會議の經過は近代外交戰の面目を遺憾なく發揮した、即ち舊來の國際會議を觀るに第一各國家代表の個人的協調即ち秘密外交に依りて決する會合と、第二に報道を本位として常に會議を公開せむとする公開外交の場合と、この二箇の相反する理想が常に現實と面して相爭ひ、夫處に妥協を生じ陰謀を曝露したのであるが今回の華盛頓會議は專ら實行的を本旨とした爲めに克くその中間を巡りしことは、この間多少遺憾とすべき點はあつたけれども、或る點まで新外交の方策を樹立したといふことが出來る、列席代表は會議の全班を通じ元より我等傍觀者の最も緊張せる氣分を以て迎ねたる日即ち會議のクラヰマックスは海軍比率に關する日米、英佛の意見分裂と、彼の日英同盟廢棄を宣告せる太平洋協約發表の二箇の活事實であつた、換言すれば

歐洲の外交と東洋の外交に挑戰

せる米國代表の卒直にして無遠慮なる外交戰の白熱化せる一週間であつた先づ海軍問題に就て觀るなれば米國政府は會議開催前二個月に亘り海軍作戰局長コンツー提督を中心として、海軍卿デンビー氏、プラット大佐等をして精細に亘り日英米海軍力の調査をなしたる結果、國務卿ヒューズ氏をして發表せしめたものが即ち有名なるヒューズ案であるが、諸般の消息として氏が發表の前夜バルフォア卿と密談數刻に及びしこと、更らにバルフォア卿がルート氏と偶々旅館を共にすること等の聯想よりして本案は豫め英米の了解を經し英米案であつて、換言すれば日本の海軍力を減殺せむとするアングロサクソニズムであると說く者もあつた、その風評の是非は兎も角、英國としては此際米國の提案たる勢力均衡の標準に屈從せざるを得ざる現狀にある、英國が大戰終結の今日

依然として海軍優越を世界に誇

ることは財政上の事情より考察するも、將た世界の趨勢に照すもそれが如何に時代錯誤の行爲であるかを國民的に了解をして居た、然るに帝國海軍としては米國の五に對する三の比率は明かに我が國防上の見地よりするも米國をして極東の優越を誇らしむるに至るべしといふ堅い信念があつた、茲に日米の海軍比率戰が生じて日本より來る電報は頻々として國民的義憤の聲を傳ね、華府に於る政友會當事者は自黨勢力の維持と國民の反感推移を恐れて、貧弱にして愚劣なる宣傳を開始した、曰く戰艦陸奥は先帝睦仁の御名を聯想する國民的愛慕の的である、曰く八々艦隊は勞働者の血の結晶たる貴き一錢に依りて遂行されし戰艦陸奥は即ち夫れであると、曰く海軍力は均等を必要とし日本は國防上の見地よりするも七割を最少限度とすると、然るに國務卿ヒューズ氏のこれに對する態度は甚だ强硬であつた、態度强硬なりし半面の消息として傳ねらるゝ所に依ると

海軍委員會は其下調查報告書に

於て日本の海軍力は米國に比較し五割以下たらざる可らずといふ判斷を下したのに對し國務卿は斯る極端なる比率は到底日本が承諾せざるべしといふ見地より極力六割說を主張するに至り最後の閣議で六割の決定を見るに至つたといふこと、第二に米國は原案として日本七割の正當を認むるも先づ六割位を出して日本の態度を窺ふのではないかと云ふ一種の外交手段である故に日本が强硬に七割を主張するといふことは正當であり必らず貫徹するといふ『判斷』であつた、然るに加藤全權と國務卿ヒューズ氏、英國のバルフォア氏の所謂三巨頭座談の結果は果然海軍縮少が政治化され、茲に太平洋協約を生むに至りし次第であつて、英敏なるバルフォア氏は巧みに海軍問題の對米協調と日英同盟に關する對日協調の中間を辿つたのであるが而かも米國はこの歐洲と東亞の懸引外交を更らに一蹴して

日英同盟の廢棄 海軍比率原案の

固形を崩さず、自らも亦堂々として既に數億万弗に垂々とする國富を費消しつゝありしグアム、非立賓群島の防備不擴張を協約し稍もすれば日米兩國民が不安の的たりし太平洋上に於ける戰爭の可能性を減殺するの策を執るに至つた、即ち日本は七を捨てゝ陸奥を取るといふ洒落を生むの所以であるが、箇人的には聰明にして理智の閃きある我が加藤全權も惜むべし外交に對する洞察力なく、ヒューズ氏の公明なる克く彼我の軍人の聲のみに眩惑されざる英斷が會議第一期の危機を除去したのであつた。第二の危機は英佛の反目である、英佛の政治的反目は茲に贅言を要せざる程に明白なる事實にして、比較的軍閥的色彩を帶ぶる佛國と今や海軍力に於ては米國と均等し今後只管

商業的膨脹に依り國力回復を志

す英國の目的が佛蘭西の歐洲に霸權を占むるを許さぬ然るに佛蘭西は主力艦隊に於て日本と同率を求め大潜航艇主義を標榜するに至りしと、英米がヴアルサイユ條約に依る佛國々土の保證を顧みざるの態度に反感を起しこの擧に出でしも、遂に米國の反對と抑壓は克く佛國の威脅外交を屈服せしめ茲にも米國外交の勝利を謳歌するに至つたが其の富力と其の國民的結束の差違が

露骨に現れた即ち國力の差違也

とは謂へこの間ヒューズ氏の背後に强固なる米國の輿論があり更にアングロサクソン民族の結合が會議の空氣を支配したといふ活事實は何人と雖否定することは出來ない、支那問題に至つては進捗するが如くして進捗せず、進まざるが如くして進むだといふ感想は何人も抱いた所であつて茲には列强の軍閥的傾向と經濟主義の傾向が著しく顯著となり、複雜なる外交關係を生むに至りしも『現實の支那』はこれを斥くべく余りにその力が劣り、劣惡なる宣傳も比較的に米國を動かす能はざるの觀があつた、今回の會議の基礎として軍備縮少といふ國家的經濟要素以外に極東特に支那を中心とする列强の經濟戰爭を意味する、故に支那問題に就ての列强の態度はその政策が過去に於て軍國的たりしものも、經濟的帝國主義なりしものも一樣に支那の籠絡を忘れず

門戶の開放機會均等主義の宣言

には喜むで應諾し、駐屯軍隊の撤退も、電線電信の私用禁止も、關稅案の改革も支那に執りては益こそあれ決して損の行かぬ出來事である、而かもこの普遍的なる問題に附隨して無線電信所其他に關聯する日米間の利害衝突が自然裡に消滅したのも一奇であつた、啻茲に殘された問題として憂慮に堪へないのは支那の將來に對する我等の態度である、本會議に出席せし支那の代表が互に相反目して醜態を曝露し更らに國內の政局が北と南に分裂して統一せし主權ある國家を有しないといふことが彼等にとつてのハンデキャップであつた、日本の利權が比較的侵されず支那が列强に醜態を曝露して會議の信用を失墜したといふことを以て、我が全權の勝利かの如く吹聽する人も尠くないが、若し我等が今後とても支那に對してこの冷淡なる態度と他人がこの支那を援けむとするのを妬み恨む執着の態度とこの兩頭的な態度を改めない以上、華府會議に依りて示されしアングロサクソニズムは世界の輿論を巧妙に喚起して支那に對する我等の利權も遂に一擲せざるを得ざるに至るかも知れぬ、斯の如き秋に當りて我等は單にアングロサクソン民族禍を絕叫したとて確固なる國策を樹立することは出來ぬ、若し茲に人あり、今回軍縮會議の結果に基くアングロサクソニズムの威脅を唱道すると假定するも顧みて我等の露西亞に對する態度は奈何、支那に對する政策の不徹底を如何にするか、西比利亞に軍閥政策を施して露國々民の恨を買ひ、我等の西比利亞發展は仰々何物を求めるのであるか、斯く觀察し來るなれば我等は華府會議の結果に照して政府を叱咤し鞭撻し一層の國民的自覺を以て世界に對應せずんば、今回の會議に於ける薄手傷に滿足して其將來を達觀するなれば、眞の國難は寧ろ內より來るべきことを豫期しなければならぬ即ち支那問題が尚ほ徹底的に細項の解決点に到達せず、西比利亞問題の出でざるは即ち華府會議の延長を意味するものにして、既に國際聯盟を以て歐洲聯盟と見做す米國がこれを機會として米國製の國際聯合を太平洋に樹立するの日は決して遠い將來ではない即ち

廣漠たる支那と西比利亞の開發

はこの國際的融合を新たなる世界に導くべき道を示す羅針盤である、夫處に特殊の利權なく夫處に特殊の機會なく、同樣の主義と實際は早晚日米國民の主張するが如く太平洋の全體にも及ばなければならぬ、今回締結されし四國條約の如き或る意味に於て太平洋に亘るモンロー主義の撤廢を意味するものであつて、國際聯盟の巴里に於てなしたる失敗を代償すべき國際融合として我等はその將來に一道の光明を認め得る、今回の會議の結果に依りて將來の世界は

一國と一國のみの戰爭を許さざ

る如く平和の確保も到底一國のみを以て實現し能はざることを益々明瞭とした、米國が軍縮會議を召集せし所以が國際聯盟不參加の代償であるといふ理由があつたとするなればそれは前記の事實を更らに裏書するものであらなければならぬ、支那に關する列强の了解は我等が會議前に豫想せし米國の極東干涉、米國の極東野心といふデンタトの恐怖を或る程度まで一掃した更らに日本としては山東省還附直接交涉に關して多少の遺憾ありしと雖日本從來の對支政策が必らずしも[illegible]如く、支那[illegible]滿州を併呑する[illegible]にあらざることを

列强特に米國々民に知悉せしめ

たといふ事も將來世界の平和を確保するに足る一要素たるを失はぬ、換言すれば華府會議の結果に就ては万人その觀る所を異にすと雖、軍事的には從來軍備論者が唯一の口實であり目的であつた『國防』の意義に新しい要素、新らしい解釋を加へ、政治的には如何に無干涉、傍觀主義を標榜する國家と雖『平和』の前には、傳統的の政策も主張も一擲せざるを得ざる政治の傾轉に世界は光を望むで居ることを示した。私はこの意味よりして華盛頓會議を回顧しつゝ開會以來二個月、その間波動的に捲起りし不愉快なる幾多の現象を忘れて洋々たる前途を祝福したい。軍備は今や一新され軍力は必らずしも國家を防禦すべく萬能にあらざる時代の曙光に逢着した、來るべきものは何んぞや目醒めたる國際人としての國民の養成である、斯くして我等は初めて眞の軍備撤廢を實現するの日に近づく。

【在華府 特派員稿】



藤花の下に戲るゝ狗兒

華府會議に列して

會議の使命と目的＝人類救濟主としての米國＝永遠の平和

內閣法制局長官　横田千之助

私の過去を通じて米國の旅行は今回が初めてである。顧れば十一月二日華盛頓に到着するや否や私は直ちに壯嚴なる國父華盛頓の墓に詣で歷史的なアブラハム　リンカーン　の紀念碑に彼の偉業を偲むだのであるが私は其時、自ら斯く叫ばざるを得なかつた『廣漠たる領土と無限の富源は暫く云はずこの二大偉人を有する米國々民は何んといふ幸福なる國民であることぞ』と

華府會議の意義

私は常に國父華盛頓の米國創設の精神を敬慕し人道の救濟主たるリンカーンを尊敬し且つこの二偉人の感化を深く受けて居る米國々民を尊敬して居るものである。現大統領ハーヂング氏は世界平和の確保を期さむが爲めに海軍の制限と、戰爭惹起の憂を一掃すべく太平洋及極東に關する會議をこの華盛頓に召集した、ハーヂング氏がこの會議を召集せし主旨そのものは必らずしも極東にのみ戰爭惹起の原因ありと認めた譯ではない、寧ろ實行的政治家としてのハーヂング氏は玆に最も徹底的なる平和の方策を全世界に示すべく先太平洋上にこれを求めたのであると信ずる。

國家的狀勢標準

この種の平和的會議の成功は一に誠意ある精神と協調なくては到底成功し能はぬ、故に私は米國々民がハーヂング大統領及び國務卿ヒユーズ氏の指導に依り戰爭防止を最も眞面目に實現すべくこの會議を召集するに至りしことを確信するものである總括的にこれを論ずるなれば獨立せし國家の軍備なるものは啻に有力にして必要なる陸海軍、彈藥、要塞等の準備なかるべからざると共にこれが背後に國家的狀勢あり産業の强固なる組織ありて始めて一朝事變ある場合に備ふることが出來るのであるこれを戰時中の米國に求むるならばこの恐るべき國家的總動員が如何に偉大なる勢力を發揮せしかは諸君の熟知する所である故に私は玆に眞實なる而して最も公平なる軍備縮少なるものも決して軍備の現勢力のみを標準とせず夫處にその國家の國家的狀勢即ち産業、政治の現狀をも考量せざるべからざるものであると言ふことを斷言するに憚らない。若し今回の會議が單に各國の陸海軍現勢力のみを標準として重要なる各國の事情を輕視するならばそれは極めて危險なる結果を生ずるであらう。

軍備撤廢の理想

私は陸海軍の縮少が總ては各國の造船、工業其他に就ても適當なる標準を置く樣なことにしたいと考へて居るものである。即ち華盛頓會議なるものもその最終の目的として軍備は凡て撤廢するといふ理想がない以上ハーヂング氏の人道と平和に對する折角の努力もその意義を失ふに至るであらう。蓋し理想と實際が相反するといふことは世間有勝ちのことであるからであるが而かも私はこの大理想が現在の國際關係に執りて前途遼遠であるにもせよ、他の意味に於て現在討議されつゝある軍備縮少が米國々民のみに依りても人道に光明を與へ得ることがあると信ずるものである。私はこの廣い全世界といふものは單に人類の繁榮と幸福と自由にのみ與へられたものでないと信ずる。私は現在に創造の實を擧げつゝあるものは總てが玆に生存の權利を有し天惠の幸福を享受するものであつて決して一民族に依りて獨占するものではないと信ずる。この廣い見地から見るならば現在の世界には尙ほ人種的差別の如きものがあつて全人類が一樣に天惠を享受することが出來ないことを私は遺憾とする。

人種差別の悲劇

原始時代の人類の中にはその超越的な智識を利用して數千年間に亘りて他の人類の幸福と權利を掠奪した。その掠奪は時に橫暴を極め虐げ神の攝理に反くことが多かつた。これぞ人種的差別が人類の間に行はるゝに至りし眞因であつて若し人類の凡てがこの神の攝理と力を信じてこれを行ふならば其處に國家的反目なく、極東會議あるなく軍備縮少問題の如き恰も太陽の光りに面する雪の如く一朝にしてその姿を消滅し人類も無限の幸福を享受することが出來るであらう。然るに全世界を通じてこの亞米利加程に無限の富力と廣漠たる土地を有し而かも夫處に華盛頓、リンカーンの偉大なる感化を有しこの人類の神に對する暴虐とその弱点を明白に認め得る國民は他にこれを求むることは出來ない。今や全世界は擧げて混亂の頂点に達し到底人力を以てこれを拾收し難き狀態にある。或る國家は大戰の結果に依る人命の犧牲と軍費の負擔に苦しみ、更らに戰敗せし國家は賠償の義務的負擔に依りて破産の運命に遭遇せんとして居る。露西亞は無國家となり黑雲は亞細亞の空に流れんとして居る。顧るに我が日本は戰禍の及ぼす所比較的輕少なりしと雖年々歳歳增加する人口と狹少なる國土は國家將來に執りて最も重大なる問題となつて居る。

亞米利加の使命

この秋に際して亞米利加を見る時私は衷心より羨望に堪へざるものがある、天惠深くしてその自然の富力と國土に加ふるに華盛頓、リンカーン、ルーズヴエルトの偉人を有する國家として我々は羨望せざるを得ないではないか、私はこの意味よりして米國はその一國の力を以てするも現代の世界的混亂を救濟することが出來ると信ずるのである。歐洲に貸與せし百億万弗の適當なる處分は全歐洲の經濟界を鞏固にし生活難のどん底に沈む各國民を救濟して稍もすれば危險的思想に傾かんとする世界をして再び幸福なる平和時代に入らしむるを得るではないか。

神を畏るゝの民

從來とても人口過剩に苦しむ國家の國民、或ひは種々な意味から幸福を享受することの出來ない國民は米國の廣漠たる土地を光と慕つてそこに新らしい人生々活の道を發見した、而かも驚くべき米國の同化力は之等の異なりし民族を一團とする現代の强固なる國家を形造るに至つたのである。私は亞米利加は單獨以てこの世界的大問題を解決し得ることを信ずる。この使命たるや一に天惠に浴しその寛容なる心は恰かも海洋の如く他と共に幸福を味ひ得る國民に依り始めて成し得べき事業であつて且亦この天惠を有する國家としてその重大なる責任を履行するの義務があるのである。軍備縮少會議開會式當日に於けるハーデング氏の演說は實に全世界の人類の欲する正義の要求を代表したものである。世界の平和と幸福の鍵は亞米利加の掌中にありこれを導くものは亞米利加でなくてはならぬ、米國は世界に於て最も有力なる海軍を有するけれ共米人はこの物質と富よりも更らに偉大なる正義と名譽と而して神を畏れるの心を有する國民である。私は米國が物質的にも精神的にも門戶開放の先導者たらむことを希つて止まない

正義と名譽尊重

米國の政治の組織に就ては尙ほ他の國家の如く矯正すべき缺點があるであらうけれ共自由を愛し正義と人道を重むずる點に於て米國々民は世界の何人よりも優つて居る、而して大多數の國民は今やこの理想を實際化せむと努力して居るのである。若し米國の政治家にしてこの好機會を利用し世界平和の基礎を築くに至るならばその人類に對する貢献は華盛頓、リンカーンのそれに數倍するの尊敬を受くるに至るであらう、我が日本の政治制度其他に就ては此際改革を要する点も非常に多い、けれ共正義と名譽の擁護の上に於て日本は他の國家に對して決して優る共劣らざる確信を有する、若し玆に日米兩國が各々その使命を自覺して共通の理想を以て太平洋問題に對するならば我等は永久に完全なる平和を確保し世界はこれを祝福するであらう、この祝福たるや啻に兩國の宗教的國民にのみ一任すべきではない實に政治家としての理想であらなければならぬ。（文責在記者）

米人の對金錢理想

衆議院議員　鈴木梅四郎

米國を解して拜金宗の本山となし、米人を稱して第二の猶太人となすものがある。殊に日本人にはその先入主が甚だしい若し我々が米國文明の暗黑な一面を見、米人の缺點を擧げんとするならば、他にいふべき事は甚だ多い。今日歐洲では如何に米人に反感を持つて居る國民でも拜金宗、銅臭、守錢奴の名を以て彼等を罵るものはない。寧ろ米人の長所美點として數ふべきものゝ一つに屬するからである

若し米人の現金主義といふものがあるとしたら、それは勞力對報酬の關係に於てである。勞力に對する報酬を要求する場合契約條件に就て遺憾なき協定を遂げやうとする場合、米人は金錢に就いて、十分に自分の適當と信ずる所を要求するに憚らぬ此淡泊と直截とは古き日本の武士道にもあつた。鎌倉武士の精神がそれである。一口に武士道と云つても、鎌倉、室町時代の武士道と、德川時代の武士道とは大にその趣きを異にして居る鎌倉時代は土地經濟であつた。武士は恩賞の爲めに働き、恩賞の事を口にするを恥としなかつた。その風習は室町時代から、織豐時代にまで及んだ。德川氏の時に至ると土地經濟が崩れて貨幣經濟が起り、家康は如何にして土地經濟を維持すべきかに苦しんだ結果、一種折衷式の封建制度を案出し、儒學により、武士を敎化して極端に金錢を卑視せしめた。我國の人が金錢の事は口にするさへ紳士の事にあらずとし、報酬を協定する場合にすら羞含んで十分にその意志を發表し得ないのは、全く德川時代に於ける武士道の誤れる敎化である。日本人の金錢に對する無意義の羞恥を以つて見れば米人は如何にも現金主義である併し米人は一度契約が成立した以上、報酬に對する義務は必ず盡す。さうして不平を胸中に藏さぬ。若し周圍の事情が違ひ、契約の改訂を必要とする場合に立至れば明々地にそれを要求する。日本人は最初の契約を曖昧にし常に不平不滿を胸に藏してその義務を怠る。米人の現金主義は決して批難すべきものでなく、大に稱すべき点である。

米人が徒に金錢を崇拜し、金錢の奴隷を以て甘んずるものにあらざる例証として擧ぐべきもの多々ある。米人が天成の商業家で、金儲けを喜ぶことは事實である。併し彼等は道理に外れた金儲けを卑しむ点に於て、世界の何れの國民よりも强い。日本でも持參金制度は可なりに卑しまれて居る。併し事實は大に行はれて居る。殊に我帝國大學の出身者中には其陋風が著しく、權門、富家の娘を娶り、其持參金により社會に出やうといふやうな唾棄すべき輕薄才子の多いは何事か。法學士が洋行費を條件とするとか、醫學士が開業の費用、病院の建築費を條件とするとかして富豪の女婿となり權門の養子となるは吾々の常に聞く所であるが、實に苦々しき風潮である。處が米國に於ては、事實に於て持參金制度といふものがない。如何なる大富豪の令孃と雖、他に嫁すればその夫と共に額に汗して新しき運命を開くべきものとされて居る。偶然その父母が死し、遺産を相續するやうな場合は兎も角も、妻の實家から補助を受けるやうなことは極端に卑しむべき行爲として排斥される。但し之は眞に戀愛に依る結婚が多いといふ譯でなく、それは自ら別問題である。

商業上の投機は、商業制度そのものを否認せぬ以上、當然のことである。米國では實業家ばかりでなく、すべての人に投機的精神がある。殊に株式の趣味は著しく社會化せられ、自働車の運轉手もホテルのクツクも學校の敎員も新聞記者も大抵は株式市場の人である。さうして投機といふことを神聖化して居る故に一方に於て、彼等は賭博的行爲を忌むこと歐洲の何れの國民よりも甚しい。富籤その他賭博行爲に對する社會的制裁の米國の如く强きはない。如何に人望ある紳士と雖賭博場に出入したとなつては忽ちその名聲を失墜する。カーネギーの親友、シユワツブがモナコの賭博場に出入したとて社會に指彈されたことは人のよく知る事實である。

米人が單なる拜金宗徒でないといふことは、米國に於ける大小富豪がその粒々辛苦の結果によりて得たる富を惜氣もなく投出して公共事業に寄附を申出で實際に於てその莫大なる富が個人のものでなく社會公共のものであるといふ事を思はせつゝあるによつても知られる。彼等の寄附行爲はその動機が如何なるにもせよ偉大である。ロツクフエラーにしてもカーネギーにしてもその偉大なる寄附行爲は米人の富に對する理想を説明するものである。

◇紐育街頭に立ちて◇

◆賣られる老馬◆

賣られたる人間

『賣物』と書いた紙札が、上下左右に振動する。電氣仕掛の廣告では無い、原動力は馬の首である。首の垂れ具合で觀察すると十歳以上の老馬である。

昔の紐育と開けて行つた紐育との境目になつて居る、一丁目から四丁目迄の伊太利町は、禁酒令が布かれても、南歐の氣分が漂ふ葡萄酒の臭がする。

此の町の一角に、字の讀めない馬は、賣物の札を王冠位に考へて誇り氣に嘶いて居るが、廢殘の老軀から絞り出す聲は、廢頹した町の空氣と共鳴する。

『今船から持つて來たのだ、安いぜ、買はねいか、八弗よ』伊太利の水夫はコートの內にレツテルの古びたブランデーを一本忍ばせて居る『五弗なら買ふ』『オーライ』老馬は白い息を吐いて首を振る。日本料理屋に友を呼んで、大自慢で、直輸入の瓶を開ける。グラスに盛られたのは無臭無味の眞水である。馬の直覺が正しかつた。

太平洋の平和確保

海軍中將　加藤寛治

今回の軍備縮少會議に於て海軍代表といふ國家の大任を拜して渡米以來、米國各地到る所に於て米國々民の熱誠ある歡迎を受け、會議も豫想外に早く進捗して日英米間の海軍制限が完全なる了解點に到達したといふことは國家の爲めにも、世界の平和確保の爲めにも同慶の至りに堪ねない次第である。

現在世界の趨勢は遺憾乍ら軍備

を全部撤廢するといふ理想には到達していないが今回の會議はハーデング大統領の首唱に依りこの理想を實現すべく最も實踐的なる第一歩を踏むだ譯であつて國務卿ヒューズ氏の徹底的なる制限標準が適用されたといふことは國民の軍備に對する負擔を輕減せしむるものとして歡迎せざる能はざるものである、然し乍ら舊船の廢棄、現在海軍勢力の比較等といふことは一見極て簡單の如くして然らず軍事專門家、各々その見解を異にするが故にこの標準が發表されて以來比較的長時日に亘りて實際的の解決點に到達する能はざりしは加藤全權の說明されし如く日本が本問題を以て政治的外交的の理由よりして故意に避延せしめたのではなく、こと苟くも國防上の重大問題なるを以て愼重に討議研究し修正を要するものは赤裸々に修正を求め以て實際的軍備制限の成功を計らむとせし誠意ある行動であつて幸ひにして我等の誠意は二列强の認むる所となり茲に三大列强の海軍了解が成立した次第である、帝國が軍艦陸奧の保留を要求したのは既に進水して我が艦隊に編入され實際に於て現在勢力の範圍にあつたのであるから米國の如き國富豐かなる國民の眼から見るなれば日本の要求が如何にも子供らしく見ねたかも知れないが、然かも飜つて我國民の立場より見るなれば

八千万圓の巨費を投じ國民の血

と汗に依りて建造されし軍艦を理由なくして葬去るといふことは感情上にも到底忍び能はざる所であり且つ國防上の見地よりしても陸奧の編入奈何は他の海軍勢力に對比しても實に重大なる要件である、加藤全權がこの點に就て海軍大臣としての最高の位置より米國政府に諒解を求められたのは我々の感謝措く能はざる所である、今ヒューズ氏原案と今回成立せし修正案を比較するに日英米の海軍勢力は左の如き比率を示すこととなる

亞米利加

	原案	修正案
主力艦	一八隻	一八隻
	五〇〇、六五〇噸	五二五、八五〇噸

大英帝國

	原案	修正案
主力艦	二二隻	二〇隻
	六〇四、四五〇噸	五八二、〇五〇噸

日本帝國

	原案	修正案
主力艦	一〇隻	一〇隻
	二九九、七〇〇噸	三一三、三〇〇噸

即ち日本は陸奧を保留するの代りに攝津を廢艦としてポスト、ジュットランド型の新艦一隻を現在勢力に加へ、米國はこれに依りて原案に依れば廢艦とすべかりしコロラド及びワシントンを保留することゝなりメリーランド號級のポスト、ジュットランド型戰艦三隻となりノース、ダゴタ兩艦を廢艦となすことゝなり、英國はフード型の戰艦を建造中であつたが未だポスト、ジュットランド型の戰艦を有して居ない、夫處でこの修正案は日米勢力の對抗上三万五千噸の戰艦二隻の建造を許可してキング、ジョージ型の戰艦三隻九万六千四百噸を廢艦とすることになつたのである、

即ち原則の比率五五三は飽迄も

尊重して單に噸數上の小變化を來したに過ぎないのである、ヒューズ氏原案に依れば米國が目下建造中のもの及び舊艦廢棄噸數の八十四萬五千七百四十噸にして今回の修正案は總數卅隻噸數八十二万五百四十噸となり日本は原案に於て四十四万八千九百廿三噸、修正案にて四十三万五千三百二十八噸を廢艦とし英國は原案にて十九隻なりしも修正案に依りて二十三隻即ち原案の五十八万三千三百七十五噸は修年案により六十万五千九百七十五噸を廢艦とすることゝなつた、換言すれば原案にては主力艦總數六十六隻、百八十七万八千四十三噸の廢棄が修正案では六十八隻百八十六万千六百四十三噸となつた譯であつて、三大列强がこの了解點に到達したといふことは實に大々的英斷であり、世界平和確保の上に於て偉大なる貢獻であると云はねばならぬ、然らばこの大制限を敢てせし將來の海軍はどうなるであらうかと云ふことは今日から豫想するといふことは甚だ難事であるが海軍戰術の上よりするも將た亦製艦噸數の制限より生ずる造艦上の變化も一大革命を呼起すに至るべきは當然にして、今後の海軍は

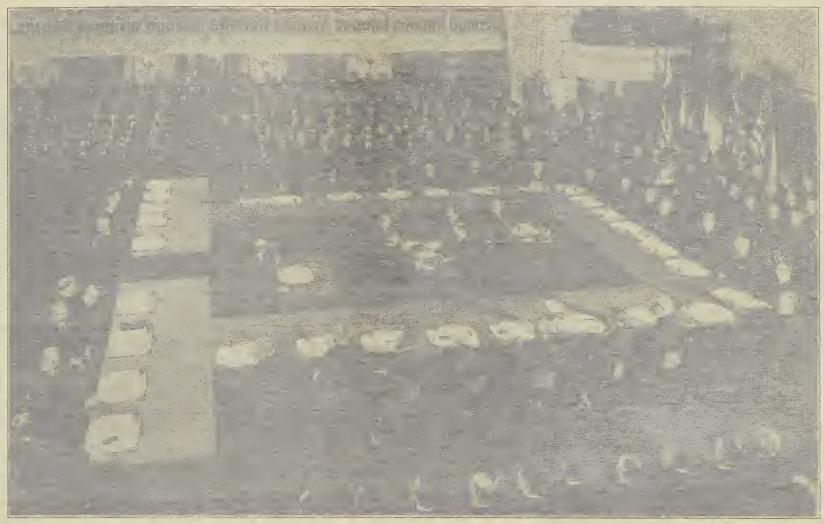
この少數の軍艦を以て編成せし

艦隊をして少人數の乘組員により如何に能率ある働きをなさしむるかといふ点にあることは極めて容易に我等の期待する所である、更らに海軍縮少より生ずる產業上の變化の如きも極めて興味ある研究問題であつて識者の適當なる指導に待つべきであるが斯の如く觀察して來るなれば海軍縮少の國家に及ぼす影響は各方面に亘りて頗る甚大なるものと云はなければならぬ、今日まで軍費に投じつゝありたる巨額の費用を如何に平和的にして建設的なる事業に廻すべきかは一に懸つて國民の奮鬪にあるは勿論、今後の世界は漸く武力的競爭から離れて貿易、產業の本能的競爭時代となるのであるから國民も亦充分なる覺悟と決心を以てこれに對せざるを得ない譯である、扨て今回の會議に於ける政治上の問題は余の職業以外なるを以て何等語るを得ないが、太平洋上の平和條約も日本としては今後英米との友誼を增進する上に於て種々な方面から極めて喜ばしい結果を生ずるに至るは豫想するに難くない

要塞防備を今後擴張しないこと

殊に海軍比率に附隨して米國がグアム島、比立賓等のを公約するに至りしは實に米國政府が如何に軍備の制限案に忠實にして世界平和の樹立に誠意を有しつゝあるかを窺ふに足るべく、布哇の防備は除外されたのであるが太平洋上の平和が斯くして保証されし今日として米國は寧ろ商港としての擴張に努力するは必然である、余はこの点に於て米國政府今回の大英斷に對し衷心より敬意を表せざるを得ない者である。

華盛頓に於ける歷史的軍備制限會議



U字形の卓子を圍める九個國の全權代表三十名
正面空椅子の右に瘦軀の加藤海相肥滿せる德川公と相隣す

支那の自覺が急務

紐育夕刊ポスト華府特派員　マークサリバン

華盛頓會議は軍備制限といふ一大事業の外に支那を如何にして救濟すべきかといふ一大問題を解決しなければならぬ、我等はこの救濟策が會議の結果必らず成功すべきを確信するものであつて支那の主權尊重等といふことは敢て我等のみの專用語ではなく日本も英國もこれを望む熱誠といふ点に於ては我等と何等異る所はないのである、然し乍ら支那の救濟といふことも若し彼自身が我等をして助け得しむべき位置にあるならば至極容易なるは勿論である、然るに支那が今や南北二派に分裂して內亂の狀態にあることはこれが救濟を不利たらしむこと一方ならず、我等も過去に於て此苦き經驗を有し當時南米相爭ひつゝあへる時に當りて佛蘭西は墨西哥を侵略せんとしたのであるが、我等は內亂をして平和に終らしむるや否や直ちにこの佛蘭西の野心を根底より覆へしたのである故に我等支那の同情者として支那がこの際折角我等の目的たる救濟に對して機會を與へしむべく何等の準備も便宜をも與へ得ない一事は衷心より悲しむ所であるが更らに心配に堪へないのは今回の會議に出席し居る

支那代表が那邊まで支那を代表

して居るかといふ疑問である、御承知の如く支那の內地には今や目下會議に出席して居る支那代表を以て斷じて支那を代表するものに非らずとなし會議に於て是等の代表が如何なる協約に調印する共我等はこれを承認しないといふ有力なる分子がある更らに今少しく赤裸に云ふなれば目下この會議に出席して居る所の亞米利加化せし支那代表が支那人現在の心理狀態を何處まで代表して居るかを知るのは甚だ困難である、彼等は米國仕立の洋服を着用し自由自在に流暢なる英語を話す、彼等の多數は歐洲乃至米國の敎育を受けこの中には基督敎信者もある、この表面的なる一事に想到するも彼等が果して四億の民を代表し古代支那の文化生活に觸れし人々であるかを疑はしむるを得ないであらう、若し茲に米國人があつて幼にして支那に赴き支那の敎育を受け支那服を着用し支那人の如く佛敎に歸依して歸米したと假定する、我等はこの支那化せし米國人を指して彼は純然たる米國人型の米人であるとは如何に考へても云ふことは出來ないではないか、ウヰリアム アレン ホワイト君は過去是等の支那代表を描寫するに顧維釣氏を拉し來つて華盛頓會議に集ひ來る各國代表の中でその洋服の好みから着工合に至るまで申分のないものは顧維釣君であると評したが、扨てこの顧公使が何處まで

支那人の心と文化を代表するか

を知る者は一人もない、この觀察は余りに物質的であるといふ人もあるかも知れないが支那の代表といふものは解き難い謎である。元より是等代表諸君が支那の爲めに心から努力をして居るといふことは拒み難い事實であるが支那現在の內亂狀態といふのが自然的に米國の双肩に重荷を課して居るといふことは他の二大列强即ち日英の協同に見へざる障害を與へつゝあることも事實である、日本は由來支那の政策に對して侵略的であるとは世界一般の批評であるが而かも斯の如きは過去に屬し華盛頓會議に於ける日本の代表が支那の救濟に就て如何に誠意を有して居るかは、米國の提出せし原則に對し何等躊躇する所なく贊同しつゝある一事に徵するも明白にして我等はこの点に就ても今回の會議が日本に對する誤解を一掃せしことは支那の將來の爲めに慶賀に堪へざる次第であつて、英國は由來支那問題に關しては日本と米國の中間に位し所謂日和見主義をとつて居たと觀察し得るのであるが、これとても英國が支那に關しては日本との同盟關係を考量しなければならない位置にあつたからであつて

今や日英同盟が廢棄された上は

米國と共に支那の救濟に從事すべきことを確信して止まない、今回成立したる太平洋上の日佛英米協約なるものは成程一種の道德的責務を基礎とするものに過ぎないけれ共、支那に於ける別强の協調を保つべき前提として深く考へるならば夫處に偉大なる意義の潛在するを發見するであらう、私はこの意味よりするも支那の覺醒が一日も早く速かならんことを祈ると共に列强の協調も亦恒久不變のものたるべきことを確信して止まざる者である。

閑却せられたる對陸軍々縮は奈何

北米合衆國陸軍省情報部が蒐集の材料に依る列國陸軍

銃影劍光樓主人

會議と陸軍

今回の華府會議が一般軍備制限を標榜したにせよ、海主陸從主義に立脚したのは實際家の見地よりすれば當然である。隨て佛相ブリアン氏が殆んど二時間に亘る大演說を試みた後申譯の陸軍委員會は作り上げられたけれ共、扨如何なる比例で制限を行ふかなどと云ふ点には毫も觸れることは出來ず、其儘高閣に束ねられて居るのである。予は之に對して何等不平不服を唱へむとするものではなく、衷心正さに然るべからずと考へつゝある一人である。乍併吾國民が餘りに軍事的智識に缺くる所あるは往々脫線論者を生ずる素因である。夫れは勿論從來陸軍軍閥の傳統的に執り來つた秘密主義の餘殃であるには違ひないが一般の智識位は持つて居る樣に心掛くる必要はあらう

列國の陸軍

最近の法律によれば米國の現役常備軍に將校以下十五万七千五百三十七人、野砲合計三百門に過ぎぬ＝所謂重砲を含むで居らぬ＝而して訓練され居る豫備陸軍々人は當局者の計算に依れば三百三万五千九百九十人を有し此外に實戰に參加した在鄕軍人が二百八十四萬七千人あつて十八歲以上のマンパワアは實に千五百七十万人に達すると米國陸軍情報部では報告して居る即ち現役常備軍は一億の國民を護るべく甚だ少數であるけれ共州兵其他陸軍敎育を簡單に受くれば精銳の陸兵たり得る資格ある者は立所に千六百萬もある次第なのである。英國の現役常備軍は六十二萬五千と稱せられて居るが二十萬の內地兵と印度駐屯の英兵七万四千を除いた三十五萬千人は

印度人備兵

であることを忘てはならぬ。右の外正規豫備軍人二十一万六千人と六百万の在鄕軍人とがある內地在砲は六吋砲口迄の分が八百六十四門で內地以外の分は不明である。之に印度の在砲三百四十六門を加ふれば總計約千二百十門となる計算である。英國の總動員數は二千五百万人と云はれて居るが流石に大英帝國がである。佛蘭西は常備に於ては八十八萬四千人、大砲三千八百四十門で世界最大の陸軍國であるが總動員は五百三十一萬四千人で日本の六百五十一万九千人に比しては少數劣つて居る。然らば日本は如何現役三十万二千人豫備百七十四万八千人大砲千百七十二門で伊太利の三十万人大砲二千百六十門に比し砲數に於て劣つて居るのである。世界大戰に依る敎訓で新時代の慘烈なる殺人器、殺人法を用ひ得ること發見されたが、最後の捷利はマンパワアに在る孫子の衆寡敵せずとは千古の名言である。故に予は護國の要はマンパワアの擴大に在ることを確信し、若し陸軍々備問題が討議せらるゝ場合此点に留意して研究せむことを欲するものである。

華盛頓會議と支那

外務省官吏　覆面子

支那の國民性を一口にいふことは至極簡單であるが支那の國民程不可解な國民はない、私は今日まで外務省の官吏として支那に於ける前後二十年に垂んとするが殆んど支那の國民とはどんな國民であるか[illegible]

支那の將來はどんなに變化する

[illegible]べきであるかと尋ねられるゝ、[illegible]うなるものであるか、斯く[illegible]きもので[illegible]あると許容することは出來ない、私の聽いた話に或る人は約一個月を費して濛塘から西比利亞一帶を飛鳥の樣に飛廻つて歸つて來て日本の西比利亞政策から露西亞の國民性を[illegible]と論じたがその[illegible]に露西亞に十五年を費した人[illegible]も[illegible]確でなかつたさ[illegible]、即ち露西亞人や[illegible]國民性も[illegible]

支那としては當然求むべきもの

[illegible]求め得[illegible]人が保証するが[illegible]が施されるかどうか[illegible]は疑問である唯支那人として外國の共同管理を心から嫌惡して居るのであるから支那の代表が如何に無暴なる[illegible]機會を生む樣な行動には出でまいと信ずる者であつて支那政府は華盛頓會議に參加を決定するや先づ南北の統一に努力して廣東政府との疏通を計ること、陸海軍の整理等に從ひ輿論の統一に努力すべく計畫を樹て各省に死てゝ、互に讓歩して一致對外問題に當れることを[illegible]廣東政府に於ては外交問題に關しては巴里會議の際の[illegible]協調して對外問題に當る[illegible]提議せ[illegible]

南北の統一は既にして失敗の上

[illegible]會議代表不承認[illegible]露す[illegible]會議

全体の歸趨する所は奈邊にでゞあるかを克く熟知し乍らも對內政策の爲めにも聲を大にして支那保全を絶叫するに至つた次第で、山東問題に關する在米學生の示威運動なるものも寧ろ對內の意見統一といふ觀念がその基礎となつて居るのではあるまいかと思ふ、而し私の見る所を以てすれば、この會議に於ける支那代表の活動した結果は支那の現狀に照して寧ろ成功と信ずる者である、各國の代表が今更の如くなつて支那代表の爲めに既に樹立された門戶開放や機會均等の原則を再び中外に宣明したといふことは列强の支那代表に對する同情の披瀝であつて

日本としては此際何故自主的に

對支政策の[illegible]提唱[illegible]か[illegible]に於て眞[illegible]日本の[illegible]に於て支那[illegible]然たるもの[illegible]從來とも屢々宙外にこれを聲明したもの[illegible]なくてこれを[illegible]必要を[illegible]我が態度に[illegible]

初より支那全体の與望を容れ頗る友誼的に進捗しつゝあるは日支兩國將來の爲めにも慶賀すべきことである、殊に今回の談判には英米よりも傍聽者として堂内に椅子を占め日支全權の發言することは悉く耳にして居るのであるから本問題に就て日本が如何に公明なる態度を執りつゝあるかも知り得る譯であつてこの一事は支那に對する日本の態度を英米當局に憚らず聽さず知悉せしむる好個の先例である、過去に於ける日本の對支政策は

必らずしも善なるもののみでは

なかつた、然し日本が過去に於て[illegible]ざるを得ざる[illegible]不正もは歐洲の列强に對する日本の自衛策としての手段に過ぎなかつたのである、今やこの歐米先進國にして支那の門戶を眞に開放するの擧に出づるなれば日本も亦進むでこれに參加するのは當然であつて、支那の將來が果して[illegible]大問題[illegible]支那の眞建に多大の貢獻を實現すべきは疑を[illegible]能はない、而して[illegible]活は日本の國家的生存權を[illegible]所以として將來の我が對支政策も愼重なる改善を要すると思ふ。

亞細亞發展の意義

市俄古トリビューン華府特派員　アーサー　ヘンニング

今回の盛華頓會議が太平洋群島の防備制限を斷行したといふことは將來の日米關係を暗示すべき最高の表象であると思ふ、我が市俄古トリビーン紙は過去十年間に亘り

絶へず米國の輿論をグアム島の

防備充實に導くべく奮闘したものであるが而かも民論は至極冷靜にして今日に至るもその防備完成せざりし一事に徵するなれば布哇群島の防備の如きも今回の海軍協約には除外例となつて居るけれ共然るが故に今後遠慮なく防備を擴張するといふやうなことはあるまい、恐らくその商港的[illegible]發展に注ぐ[illegible]想像するに難くない、我々が過去に於て日本に關し下したる判斷は時に日本人諸君の眼から見たれば排日的とも[illegible]かも知れぬが要するに我等の主張する所は日本[illegible]過剩を解決する國[illegible]に殖民[illegible]いふことは嘗て國家的紛爭を惹起する所以であるといふ見地よりして日本の亞細亞發展を高調しつゝあつたもので論ずる問題の性質に依り時にその色彩稍排日的なりとの感を與へたかも知れないが

其の根本に於て日本との親交を

希望して止まざる点に於て諸君の對米親交增進の希望に比し優る共決して劣らざるものである今回の華府會議特に太平洋問題に關し斯る協約を見るに至りしは日米兩國代表の公明なる行動の結果として我等平和を愛する米國々民はこれを祝福して止まない、將來とも日本が米國民の眞意の存する所を克く諒解し能ふる限り地方的紛爭の惹起を避けるの方針を執り友邦支那との親交を保ちて亞細亞方面に發展をすることは[illegible]の親交を增進するの一助となるに至る[illegible]、私はこの意味よりすると今回の會議が日米兩國々民に執りて甚だ深い意義を與へたことを[illegible]して止まない者である。

恭賀新年

年頭名刺交換

三井物産株式會社支店
=支配人室=
田島榮二
玉置義次郎
阪井龍治
星隈薰一
=バラック建設部=
山中清三郎
=雜貨部=
堀[illegible]行
小宮清夫
小森勝造
香淮鑑一郎
池田卓一
今井精三
吉岡一
=運輸部=
川名芳男
=穀肥部=
手塚和一

=機械部=
野牛道弘
青木玉五郎
伊藤彌三吉
井口竹次郎
重松傳三郎
中川松衛
木槌雄之助
=金物部=
松本偉一
江川利佐
=庶務部=
阪本越男
澤村隆
=會計部=
小林憲一
小澤文太郎
本間長一
清水八郎
中野正義

小林憲助
森崎功
=生糸部=
吉田初次郎
伊藤武夫
=羽二重部=
松浦長次郎
松島文衛
杉田實太郎
[illegible]太郎
森村ブラザース
千種兵太郎
福島三五
雅堂　古田土貞治
伊藤龍策
飯野逸平
池土運之助
金子正男
陳馬健之助
[illegible]堰一
[illegible]良雄

森彌作
[illegible]
水野智彦
[illegible]之助
水野哲三
並木保
中山武夫
大西清太郎
嘉村崇夫
佐藤清
[illegible]發
手塚米一
宮田浦三郎
土谷勝一
竹橋伊作
塚本鐐一
田中良作
吉本梅二
山中商會紐育支店
[illegible]二郎
白江信三

宮又一
山本清太郎
民部榮太郎
下間豊吉
田中吉次郎
井落正太郎
[illegible]龍一
三菱商事株式會社支店
花房麥夫
本田松[illegible]
[illegible]郎
丸田一郎
[illegible]山敏
[illegible]經倫
山本晴次
太洋貿易株式會社
齋藤治三郎
兒玉嘉四郎
布施貞吉
[illegible]
小野正一

高木光次郎
山田新吉
藤本ビルブローカー銀行紐育出張所
[illegible]
篠原常雄
株式會社島商店紐育支店
[illegible]本信藏
株式會社[illegible]太洋行
岡本米藏
紐育日本人教會
[illegible]次郎
重田善藏
日米新聞紐育支局
和田虎城
岩井商會
高田孝雄
シンシナーテ市
林宇八
スケネクタデイ市
河村昇一
[illegible]メイ市
[illegible]九一郎

新年號【其の二】

不合理的縮軍案

米國案は缺點明白也 將來改訂の時を待つ 日本人の受けし教訓

伊藤正德

はしがき

酷く忙がしいこと 特派中は米國新聞以外、他の一切の寄稿を爲し得ざること、會議の實情は讀者の既に知らるゝ所なること、之等の事情からして、詳しく書けず、思ひ切つて書けず、會議の經過を評するも面白からず、其所で簡單に雜感の短編を寄せる。而して是は巴里時代からの友人、水谷君の要求を尊重して、責任解除の心を以て書くことを一言して置く。

國防權の拘束

國防は獨立國家の抑制であるのみか、實に生命尊重の國民的意識の具体化したものである。之を拘束する權利は斷じて他國の所有す可きものでない。其制限は自由意思に基く尊嚴なる協約に基いて實行せらるゝのが唯一の正道である。現勢力を基礎として五—五—三とか云ふやうな比率を公定するのは理論として間違つて居る。理論として間違つて居ても、現實の必要に迫られては止むを得まいと云ふ理由が存する。茲に各國の協議が起り、各自の意思を尊重して落着かねばならぬ。然るに米國の提案は表面は友誼的協議を歡迎すると言ふて置き乍ら、實は之をディクテートする腹で臨んだ。而して其結果は實力を以て貫徹した。其結果は協定率に非ずして強制率であることが明白である。

五・五・三の協定が出來たことで、日本國民は、之が自分の意思でなくして米國の統制に成ることを忘れまい。日本は自國の國防保安の最低限度として正當に要求し、[illegible]に主張したのだから、其[illegible]會議交渉の記錄として煙滅せさせるべき本國民は之を忘れ得ないであらう。況して十年の後、製艦再開せらるゝの日、彼我の勢力に顯著なる勝敗が表はれ米國から外交上の脅威を受けるやうな場合に當面するとすれば、其時に華府會議の協定を回顧せざるを得まい。不滿

私は日米協調論者として必ずしも米國の惡意のみを責めはしないが、少なくともヒユーズの遣り方は、今日は成功しても將來の事實は其不成功を證することがあらうと考へるのである。建艦全廢、十年休日、之を會議の劈頭に宣せるは最も賢明なりき。然し乍ら三國の海軍率までを決めて掛つたのは千慮の百失位に相當する。日本は七割でなければ安心が出來ぬと斷言したが、ヒユーズにモウ後へは退けぬ立場に膠着し、遂に米國式我儘を通さゞるを得なかつた。

米國外交癖根治せず

今日の批評眼に照せば米國の縮軍外交は成功である。言ひ出したものを悉く通したと言へるから。然しながら之を五年、十年の將來の大局から觀照したら如何か？私は失敗の一面が現はれはせぬかと考へる。之は縮軍と國民生活の向上の点に就てゞなく、海軍比率の点に關しての議論である。何故に比率だけを協議事項として白紙を以て提議しなかつたか。若しも之を委員會の論議に附し、十對七の論となつたとすれば、ヒユーズは之を容認したであらう。日本の主張した National Security は最も正當なるもので、日米の優勢比は次の如くになる。

	日米比率	米國の優勢率
修正案	十——七	四・三
原案	十——六	六・六

米國に四割三分のスープレマシーを與ふるのは立派な優越權の承認であつて、夫れ以上は米國の協定すべき比率である。六割六分の優勢は遠洋攻勢を基調として決勝數を要求するものであるから、日本が之を拒むのは當然の事である。陸軍を加へれば三——三——一の比率となるが、十年後には五——五——三であるから、日本は永く米國の攻勢脅威より免れることは出來ない。茲に於てか國民は安心せぬ。安心が出來ぬ。不滿足である。相手國を永く不安、不滿[illegible]な外交は永い間には失敗の一面を實證せられずに濟むであらうか？不安なるを以て製艦の研究に專念し戰備心理は不斷に緊張する。即ち肝腎なる Moral Disarmament は達し得ないのみか、却て競爭心理が昂揚せざるを得まい。斯くの如くにして如何にして強制率の成功があり得るか。

ヒユーズの外交は大いに日本人の多數を驚ろかし、感心せしめ、在米の日本新聞記者諸君中にも六割鵜呑みの名説が可成り有力であつた。反對黨の代議士がサモ外交通らしい、而して實は皮相淺薄の七割攻撃をやつたは片腹痛い限りだ。外務省の紳士外交官中にも六割論は相當に盛だつた——平常、日本の軟外交は實力不足の故なりと申譯けをして居ながら、大切の七割が御解り無しに——。ヒユーズの成功は製艦休止の点に絶大と云へる。然し比率まで提案し強制して了つたのは將來に失敗を證せられるであらう。ヒユーズは裁判官であつて、言ひ出したら聽かない。米國には珍らしい常識あり且つ外交を解つた裁判官、素よりランシングの輩に比すれば雲泥の相違はあるが、裁判官は依然としてヒユーズの結論である。

米國の覺る秋

批評は百万言にも及ぶ。茲に追ふて益なし。其所で簡單に自分の案を掲げて見る。

（一） 世界の最高公認海軍標準を定むること

（二） 其最高海軍力の主力艦を今年は廿隻と定め、漸次之を減少すること

（三） 英國を參酌して假定す[illegible]準まで[illegible]は自由に到達するも世界各國は何れも此標準に權利あること

（四） 今後十年間に弩級艦を全廢すること

私は之を唯一の合理案と考へて居る。之から先は之を戰ふ積りで居る。日本も何等かの機會に之を提唱するは實に宜しい。本當の人工的戰爭根絶と軍備費輕減は國防を安泰ならしめることに依りて成り、國家の權利尊重せられ、民心安く、思想は容易に實現せらる。但之、潛水艇は排水量限度を千噸に限定すれば更に可。今日のやうに二十隻前後の弩級艦を英米が持つて居る間は、口で如何に平和、協調、友誼、イヤ何と言つた所で、万一を慮つて戰備を整ふることが必要となる。否な備ふることを公認して居る——攻勢可能の戰備を。

『攻勢に足らず、守勢に十分』と云ふ海軍力を各國が所有することは私の從來の主張である。斯くすれば海戰は起り得ないからである。而して其數字上の表示は、如何なる一國も他國に對し五割以上の優勢力を保有し得ぬことである。五割は即ち遠洋攻勢に三千噸以上の可能と不可能とを岐つ戰術上の分界点を示す。例へば今度の係爭を例として茲に私の從來の主張を比べると

	米——日	米の優越率
米國案	一〇——六	六・六
修正案	一〇——七	四・三
私案	一〇——六・六（三——二）	五・〇

一大教訓

今度の會議では右の三——二さへも通らなかつたことを、自分は殘念に思ふ。私は十年以降のことを恐れて七割を支持した。蓋し國際の將來は安否不明、万一、米國が遼東半島を支那に還附せよと迫る時がありとすれば日本國民は一戰を賭しても之を讓るまい。そう云ふ不祥事が起らぬとは誰が保障し得るか？將來を保障し得ざるが故に、米國も十八隻の弩級艦を持つことにしたのである。

此十年間には不祥事も起るまい。十年後に、今日の日米海軍實力比たる十對八・五（日本の守勢勝利確實）が十對六になる時に於て、華府會議の七割を回顧しても遲い。せめて二——二ならば日本は安全と云ひ得る。六割では私は危ないと見る。何故七割は破れたか。日本人が一致しなかつたことが最大原因である。一部の國論、華府外交官の一半、新聞記者の過半は六割を主張し、日本の内部に内輪割の實在せることを、ヒユーズ、バルフオーアが完全に見拔く所となり、斯くて仲裁者たるバルフオーアが確乎これにくつ付いて了つた。若しも日本の國論一糸亂れず、七割の正當合理なる主張を支持して運んだならば、聰明なるバルフオーアは三——二程度の妥協を入れたに相違ないと考へる。不幸にして米國人の感情——如何にせも後日急變すべき——がよりも大切となし準米國通、外國半可通、外交官が全權の主張を裏切るの愚を演じた結果、內輪割れが外國の前に曝露せられ英米に向して孤立の姿となり遂に屈するの余儀なきに至つた。日本人には御目出度い男が隨分多いと思つた。

海軍の強硬なる主張は、他の問題に就て米國を日本に引き付けるに効果があつた。日本が支那で違ふ所を明示した。米國は日本を尊重せねばならぬ一端の理を知つた。若しも日本が始めから六割を鵜呑みにしたら、極東問題其他で、米國に腹を見透されて成り追窮されたことであらう。相手を見縊つたら最後、譲らないことを遠慮なく演るのはアングロサクソンの一特性とも見る可きだからである。

海軍で頑强に主張をした日本とは協商が出來、萬事米國の感情ばかりに縋つて來た支那は痛く蹴飛ばされた事實を見よ。正當の主張は常に卒直に表明し、斷固に斷じて退嬰遠慮すべからず。斯くして鍛へ上げられた日米親善のみが、眞の日本の幸福である。單に米國人の感情を氣遣ひ、當然の主張を差控へ、弱味を現ずることは、或は可愛がられる所以かも知れないが、尊敬せられる所以ではない。即ち時あつてか蹴飛ばされるのが落である。

反對黨のデモ代議士某の如きは『日本が五＝五＝三を直ちに承認しなかつた爲めに非常に米國人の感情を害し、日米親善は困難となり、日本のミリタリズムは、永久に米人の心より解けぬ』と公言して居る、十對七の戰術合理數を主張した爲めに感情を害し、永く日本を疑ふやうな米國人であるならば、日米親善などは何うしたつて出來るものか。首領犬養君は外調と七割を戰つて居る時、其幕下の陣笠は皮相米國通、無能外交通を氣取つて六割を主張して居た。首領の方が陣笠よりは餘程偉らい。

米國人の感情は却つて善くなりつゝある。否な日米の結合は斷じて感情を以つて永續する能はず。利害のコンモン グラウンドが確立せられて始めて親善が達せられるのだ、這んなことは米國に居る日本人のヨーク承知されて居ることゝ信ずるから之れ以上書くのは蛇足である。

結論は海軍力の世界的公定限度を一定し、各國自由に此强度までは整備し得るやうにするが唯一の合理策である。而してマキシマムを弩級艦十八隻或は二十隻となし、五年後には十二隻位に減少し、小國にも成る可く之に近くまで充實が出來るやうにするのが本當だ。斯くて國際外交上のキヤピタリズムを亡ぼすことが出來る。

'The state is born free, the state must remain free and equal' と云ふ根本原則は斯くの如くにして始めて具体化せられ而して眞の平和は來るのである。（完）

軍縮と日本の產業

我產業の一轉換期——所謂御用商人輩の痛苦 勞働者の失業保護——死中に活を獲るに在り

擧國一致の努力を要す

ピツバーグ市 玄々道士稿

今次の華府會議に於て略決定せる日英米三大海軍國の海軍々備制限案なるものが國際的に無益なる武力の競爭及び競爭より生じ來るべき衝突とを緩和するは勿論にして少くとも極東並に太平洋の平和を維持するに與つて力あるべきは吾人の同慶に堪へざる所なり。然れ共一利あれば一害あり、軍備制限に依りて得たる利益の一半は例令一時的にもせよ殺減せらるゝは亦己む能はざる影響ならむのみ。即ち艦艇の建造、大砲其他一般兵器の製造を中止し、附屬諸機械類の購買を減ずれば造船會社は商船の建造以外に海軍の御用を引受くることを得ず、晩近

長足の進歩を

示したる製鐵事業の如きも一大頓挫を來たし、他に平和的事業方面の需要を喚起するに非ざれば工場縮少若くは作業中止の外なかるべし。而も海軍々備縮少と同時に附屬諸機械類の購買力を激減すれば所謂御用商人の輩は多年逸を以て勞を效ふの商略に成功しつゝありたるも、茲に一大痛苦を嘗むるに至るべく、從來動もすれば政商相結托し、[illegible]如き咄々怪事の數をも數理的に減少し、面社會道德眼より觀て寧ろ良好の成績を示す次第となるむ乎。然るに我產業の一轉換期に際會すると共に最も注意せざるべからざるは數万に上る熟練乃至不熟練職工の失業を如何に保護し、善導して革命的惡化を勞働界に生せしめざるべきかの問題なり。若し政府並に資本家にして此点に關し

允分の考量を

拂はずんば臍を噬むも猶ほ及ばざるの悔あるべし。何となれば頃者日本に於ける勞働界の風潮は現內閣の不透明、不徹底なる政策＝と謂はむよりは寧ろ無政策＝の爲めに禍せられて益々不健全なる方面に左傾しつゝあり換言すれば現代の政治及び經濟組織を危險なる直接行動に依りて破壞せむとするもの〻如く而も破壞の後に來るべき建設に關しては何等の成竹を有せず、上下朝野唯蒼皇として時局の急轉直下を藐視しつゝあるは實に國家國民の深憂なり。日本は對外的にも對內的にも一大變革に處するの秋なるが故に死中に活を獲んと欲せば擧國一致平和と建設方面に努力すべきなり。

華盛頓會議と日米

紐育夕刊ポスト紙外報部長　マルコルム　デビス

今回華府會議に於ける日本代表の行動は我々米國新聞記者の立場から見るならば日本外交の勝利といふことが出來る、

太平洋の四國協商は元より陸奥

の保留等はその重大なるものであるが夫處には日米兩國々民性の差違より生ずる種々な政治的現象があるにしても公平に觀察するなれば日本はその希望を完ふしたと云ひ得る、殊に米國々民が大体に於て今回の協約は日本の本土に對する主權の保証を與へたといふに反し日本ではこれと反對に海軍比率、或ひは四國協約が日英同盟の代償として高償に過ぐるといふ非難のあるのは眞に面白い現象である、而し私個人としては今度の會議が日米兩國の國民的了解を增進することに非常に貢献のあつたといふことを斷言するに憚らない、我々自身は常に日本の軍閥派の行動に對しては極力非難反對するに躊躇するものではないが、軍閥に反對するといふことは決して日本國民に反對するといふことではない、尠く共我等の紐育夕刊ポスト紙は社の方針として能ふる限り日本の文化的分子と相提携し以て日本の軍閥派、米國の商業的帝國主義派と戰はむとするのである、私は日本國民が米國の新聞紙を以て單に

財閥の機關紙であると非難する

の決して當を得たものではないと思ふ、我等の夕刊ポスト紙はこの點に於て從來とても將た今後も日本に對する態度は飽迄公正を以て旨とする、この間も私は支那から來た二三の通信員と忌憚なく意見を交換したのであるが、その支那人記者は夕刊ポスト紙が何事に依らず親日的であるのは怪しからぬと非常に非難されたので私は赤裸々に極めて卒直に斯く答へた『諸君は支那國民として國家存立の上から觀ても日本を除外視することは出來ない、日本軍閥の對支政策なるものは勿論我等の極力非難する所であるが、諸君にして若し日本國民の全体を軍閥の塊であると見做して敵對行爲を執るといふことは支那を滅亡に導くものである』と云つた、私は尠くも共和國に於ける公平なる識者の意見は茲に合致するものであると信ずる、更らに翻つて支那を中心とする日米間の感情に就て私見を述べるならば

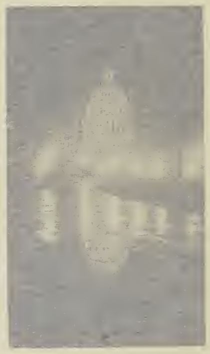
將來の戰爭が支那問題に起因す

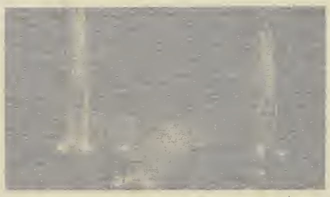
るといふ杞憂は要するに杞憂に過ぎないと信ずる。これは米國の唱導する支那の門戶開放及び機會均等に就て日米は將來遂に戰はざる可らずといふ思想を前提とするものであるが私は決して斯の如きことの實現を夢想することさへ出來ない、米國は成程支那の主權の尊重、門戶開放に就ては凡ゆる方面からこれを主張して止まないが我等米國人がこの問題の爲めに遙に海を越へて支那を救ふべく日本と戰ふが如き決心の斷じてこれなきことは今回の歐洲大戰に於ける遺佛米軍の經驗に鑑みて米國々民は斷乎として反對する所である

私は支那新聞記者に對しても日本と支那國民の親善を慫慂するに當つてこの一事をも卒直に述べた次第であるが、一面日本に於ける排米論者が斯の如き杞憂を前提として米國に對する敵愾心を假想するものとすれば私はその誤れることを正さざるを得ないのである、我々極東の事情に幾分精通する米國人は日本の東洋に於ける位置とその國土及び人口の關係より生ずる支那に對する特殊の位置を充分に承認する、日本が國家生存の必要上支那の原料を仰がざるべからざることを知悉する、即ち或る意味に於ける日本の極東自由手腕を承認する者であるが日本國民たるものは斯の如き自由手腕は

支那及露西亞國民の了解あつて

始めて成立するものであるといふことを充分に覺悟して居なければならぬ、私は西比利亞に於ける聯合出兵に際しては偶々米國情報局員として西比利亞に在り諸般の消息にも幾分通曉して居る積りであるが、露西亞國民がその過激派たると帝政派たるとを問はず一齋に日本の軍隊駐屯を嫌惡し帝政派の人民すら我等は日本軍隊に依りて支配さるる西比利亞を見るよりも勞農政治の是非如何を問はず我等は露國民の支配する西比利亞を欲するといふ恐ろしい輿論の潛在して居ることを日本國民は知悉しなければならぬ、私は日本が西比利亞に軍隊を駐屯せしめて居ることの是非を茲に批評するのではない寧ろ露西亞國民が斯の如き感情に支配されて居る際日本國民が彼等を如何にして國民的了解に達し得るかを憂ふる者である、想ふに今回の華盛頓會議は露西亞の現狀に鑑みて西比利亞問題に關して滿足な解決をなし得ざるべきもこれを以て西比利亞に於ける日本の位置が確保されるものと速斷するのは誤りである、私は日本との親善を希望する故にこの親善を全ふするには日本も米國も共に胸襟を開いて能ふ限り不祥なる紛爭の原因を除去すべく努力しなければならないと思ふ、華盛頓會議はこの点に於て日本及び米國にりて絶好の機會を與へた、私は日本國民がこの會議の結果より得た果實をして眞實ならざる假想の下に生れた排米的氣分に依り徒にこれを腐らしむる樣に希はざるを得ないのである。







光彩の華盛頓

無名戰死の弔魂祭から軍縮會議の發會式へ！華盛頓の夜は光と色彩の巷と化し、人々は戰死者を弔ふ靜かな祈から、戰爭を防止しやうする會議の首途を心から歡喜した、右の圖は議會の光線、中央は汎亞米利加館前のイルミネーション、左は華盛頓紀念塔の夜景で、この三個のイルミネーションから發する幾十條の探海燈で首都の空は輝き亘つたのである。

華盛頓會議と日佛

巴里ジョーナル　デ　デベート華府特派員　ジョージ　レチヤーテア

私は恰かも明治天皇御大葬の當時ペチ　パリジエン紙の特派員として日本に赴き偉大なる先帝の偉業を偲び壯嚴なる御大葬に參列するの光榮を有した者である、爾來私は滯在すること約二個年にして支那を漫遊し歸佛したのであるが

當時日本に於ける印象は今尚ほ

深く私の胸底から離すことの出來ないものとなつた、佛蘭西人と日本人の國民性に就て私はその當時以來強く信じて居ることはその美術を愛する點に於て、常にその文化生活を誇り國土を愛する念の深い点に於て、凡ゆる方面から觀察して非常に類似した點が多く日本にはこれと云つて佛蘭西の特殊な文化思想の影響があるとは認め得られないが私には尠く共非常なる共通した或る物が潛むで居ると信ずるのである。殊に歐洲の大戰以來日本の國力は益々增進して歐洲の政局舞臺に於ける日本代表の一擧一動は非常なる勢力を生むに至るに及むで佛蘭西と日本の政治的接觸の度が舊に幾倍かの增進を來し國際聯盟會議に關係する諸種の集會に於ても日本と佛蘭西の利害關係が全然一致するといふ場合が尠くない、

陸軍問題に就て特にろの然るを

覺ゆる者である、今回の會議に於て佛蘭西も亦四國協約の締盟國として今後は東洋の政局に日本と行動を共にするといふことは佛蘭西人たる私として特に日本に深い印象を有し日本人を愛する一人として、衷心より欣喜の至りに堪へないのである、佛蘭西の華盛頓會議に對する位置は諸君も知る如く問題の範圍が極東の政局と關係深く歐洲の政局に因緣の淺い上よりして眞に淡泊なるものであつた、けれ共既に支那にも幾多の殖民地關係を有する國家として今回の會議の決定に關し佛國はその成功を祈る點に於て參加國の何人にも劣らないと信ずる、然かし我々の如く歐洲の政治といふ最も複雜した現實に面する國民としては今回の會議も或る程度までは理想化し過ぎたといふ感がないでもない、支那の門戶開放或ひは機會均等に關する原則の宣言の如き政策は各國共に如何なる場合にも犯すものではなく、且亦斯の如き宣言が

支那を俄かに開發せしむるとは

常識上より觀るもあり得べきことではない殊に支那國民が單に外國の誠意のみ依賴し外國の宣言にのみ賴りて自己の改造を忘るゝが如きことあらば、今後の支那は過去より以上に列強の強い壓迫を蒙り遂には列強管理といふ時を實現する共限らない、支那に駐屯する外國軍隊の撤退も理論の上から觀察するなれば願はしいことには相違ないが支那政府にして外國人の有する生命財產利權を保護し得るの力を發揮し得ない以上、撤退の日は理想に止り現實に於ては止むを得ないといふことになる、佛蘭西の獨逸に對する恐怖は感情的であると非難する人も尠くないが今回の大戰に於て恐るべき獨逸軍隊の爲めに國土を蹂躪されし國家の人民として獨逸を恐怖すると一層切實なる者あるは

一度現實に立脚するなれば容易

に判斷し得らるゝのである、私は斯の如き外國の威脅に常に苦しめられつゝある佛蘭西人として日本が國防上より支那に於ける外國の利權伸長に恐怖する爲め止むを得ず時に混沌たる支那の現狀に一大鐵槌を下すの止むを得ざるに至りし点に深く同情する、日本の現狀としてもその原料品の供給に就ても或ひは人口問題の解決にも支那といふ未開發の隣邦にこれを求めるのは當然のことであつてこれを妨害するといふことは云ふ迄もなく日本の國家的生存權を剝奪し日本に挑戰するに齋しいものであると考へる、私は海軍問題に就ても佛蘭西は多少の政治的關係を持つ國家であり從つて其の終局の解決点に達せずんば茲に俄かに佛蘭西人としての華盛頓會議觀を卒直に述べることは出來ないが而かも佛蘭西がこれを機會として現實的に極東政局に活動すべき一國となり

今後凡ゆる機會に於ても日本と

政治的に折衝する好機會を生みし華盛頓會議に對して愉快の念に堪へざる者がある、我等佛蘭西人にとりて人類は兄弟である我々は自由を愛し人道を尊ぶ國民はその人種の奈何を問はず差別を設けず常に門戶を開放し均等の位置と機會を條件として國民的に接觸しつゝあるは日本國民の充分了解のことゝ信ずる私はこの意味よりするも日佛親善の將來を最も樂觀する一人である

◇紐育街頭に立ちて◇

◆饑へた失業者と◆

一片のブレッド

昨日少し許り降つた雪が、溶けると凍つたので、街はつる〳〵滑べる樣になつて居る。米の袋を滿載したトラックが狹い町の幅を占領して居る。

罪惡の源生地と目されて居るバワリイから一寸と這入つた此の所は、中華民族の勢力範圍で、豚の油と醬油の臭が、くすんだ煉瓦に滲み込んで居る。晝夜扉を開いて、迷へる者を救ふ教會堂がある。

『神樣を食いに行うか』

『そうよ、雪でも積めば仕事になるが、近頃の樣にあぶれ通しぢや、やり切れねへ』

外套を着ずに、コートの襟を立てた二人の勞働者が教會に這入る。

一時間說教を謹聽した者には一片のブレッドと一杯のコーフィーが施される。

會堂の隣りには晝夜開扉の賭博場がある。

地下室の食堂では日本人が支那の惡口を言ひながら、料理を甘そうに喰つて居る。

れゝ日本よ　そして日本人よ

桑港　日米新聞社　翁久允

日本がやつて來た。——米國人、いや世界の人類にとつて、この言葉は半分は珍らしく四分の一は厭しく、そして最後の殘りは不安であつた。

一体日本とは何だ？世界にとつては、いや二十世紀と言ふ歴史上の一幕舞臺にとつては、この日本そのものは觀客に一種の化物として現はれた、彼等にとつては日本と言ふ不思議な化物の眞相をきわめる事がこの二十世紀の流れの上に於て最も興味ある事業の一つであつた。そして彼等の鋭い、注意深い、眼は米國へ乘り込んで來た日本の上に注がれたのである。加藤の名は人類の頭に深く刻まれたのもこの二十世紀の曙に、人形作りの日本が、その見本としてワシントンへ送つた代表的人物であつたからだ。

米と味噌汁と梅干と魚を食ふ日本人、それらに依つて彼等の肉體がいとも干からびた者の如く見へる日本人、その干からびた肉體を下駄で支へ、キモノで被ふ日本人、そして疊と障子と蚊帳の家に住む日本人、——長い傳說と、不思議な虚僞な歴史と迷信とを婦人の鏡の如く大切にして來た日本人、そしてそれらの日本人を三千年間何の不足もなく育てあげて來た太平洋上に鯨の脊の如く浮いてゐる日本國。その國土から、世界の人類に何等の共通点をもたぬ、離れた異國人の一員として、十九世紀の病的な文明の世界的荒療治後の疲れ果てた人類が、二十世紀の曙光に對して、人類の落日まで、人類を祝福す可く企てやうとした最初の偉大なる非戰爭的會議の鐘の音に、米國と云ふ敎會へ走つて來たのである。

鮮血淋漓として滴る肉と、露未だ乾かぬ新鮮の野菜と、化學的工夫に依つて調合されたあらゆる食物とに飽かぬ米國人、地下室と、靜肅な書齋と、安閑な寢室と、堅固な壁を有する家の中に住む米國人、そして新らしい歴史的偉大さを加へゆかんとする米國人、彼等には過去がない。併し惠まれた將來がある。その將來の爲めに生きんとする彼等米國人、あらゆる古きものを破壞して、新らしき試みに世界一を誇らんとする彼等米國人十九世紀までの人類歴史を歐洲人に繙らしてゐた神は、二十世紀から、この新人米國の才筆に依つて新らしい頁を作らせやうとしてゐるのである。これからの何世紀かを、歴史の作者として世界に謳はれやうとする米國實に米國の將來は歐洲から眺めても、東西から覗いても、光輝ある將來である。その惠まれた國土の人民は世界の古傷を澤山ひつた病的な長い傳說や葛藤やに苦んで疲れ果てゝる國々に、『カムオン』の鐘を打ち鳴らしたのである。

過去を誇りたがる國々が、今回の意味ある、將來の人類生活に偉大を增さうとした試みの會議席上で、如何なる論議をなし如何にしてその隱さうとしてゐた地金を曝露したかわ、皆さんの知つてる處だ。が私は、世界から化物として、不可解な國人として、世界的共通点に乏しい離れた日本人が、その日本人に興味をもつた世界の人達にどんな印象を與へたかを考へて見たいのである。

——概念をはつきりする爲めに皆さんの頭へ私は斯う言ふことを描き玉へと註文する。それは日本と言ふ不健康な國が二千五百年間の壽命を繫いで來たが德川を最後として明治維新の難產で斃れたと言ふ事である一方では舊日本の葬式をしたと同時に他方では新日本の赤ん坊に乳を與へなければならなかつた。母のない孤兒にとつては外來の牛乳より他によいものがなかつたのである。そして明治の日本が不自然に、腕白に、併し惠まれて育つて來た。彼は少年時代に日淸日露の大役を終へ、世界大亂に徵兵年齡となつたのである。そして老中年國から漸やく仲間入りを許された形ちだ併しこの時代は最も危險な時代でなければならなかつた。無鐵砲で、そして又神經質的で、疑ぐり深い。彼は正直なところを告白す可く余りに卑怯な性質を備へてゐた。それは過去に於て喧嘩ばかりする事の外何の修業もしなかつた爲めに、早くも病的な体質となつてゐたのであるこの變体靑年が、華府會議の椅子の上から、種々な狂言の作者として世界の目をひゝたのだ私は、あゝ日本よ！と何度叫んだ事であつたらう。併し世界はこの少年の氣嫌をとる事を忘れなかつた。

日本全權四人の顏を見てると日本と言ふものがありありと描かれて來る。德川とは三百年の日本を世界から封じ込んだ將軍の末胤だ。日本人はこの德川の爲めに如何に卑屈にされ、虚勢され、又無智にされた事だつたらう、吾等の祖先で進歩的だつた人達、眞の日本の爲に氣をあげやうとした人達、自由を求めた人達はみんな德川の刀に斃されたのだつた。そして江戸が破れ、東京が出現した。武士が倒れて町人の世の中となつた。町人百姓の子供達が軍人となつて武士を誇つた西鄕一派を平らげた。彼等は士族と言ふものがそんなに豪いものでは本來なかつたんだと言ふ自覺を得たのである。日本は鐵砲を造り軍艦を建策した。そして平民の子達が大將となり指揮官となつた。加藤はその代表者である。日本海軍史には赫々とした榮譽もあらう併し又歴史にのらぬ厭はしいことも澤山あるのだ。加藤は現代に於てその赫々とした榮譽を兩肩に擔つて世界へ現はれてるのだ。そして幣原埴原は官僚の子である。

これを要するに德川は日本を窮地に陷れた元祖の後胤で、加藤は日本を大にした日本海軍の代表で幣原埴原は官僚である。この三要素は、もしこれが日本でなかつたら決して拔手する事の出來ない系統であるのだ。日本は不思議にもこの三つを一つの風呂敷に包んで米國へおくり出した。それを〆めくゝつたものは原であつた。原は酒と酢と醬油とを混ぜる樣な氣もちで三つを調合したのである。調合する人間は偉大だが、される人達は哀れである。それが故に日本の外交は、あの通りだつた。

私は日本から獨立の意見をもつた人物の出現を熱望せずにはおれない。足利尊氏でもよい、織田信長でもよい、人から賴られて、何等の意見もない者共が偶々海外の檜舞臺で日本の最も悲む可きそして又惡む可き情實の世界を現出すると言ふ事は、堪へられぬ重荷である。

世界は日本を知りたがつてる併し日本は世界に知らせる何物をも用意しておらぬ。それは日本に眞實と言ふものがない事を語つてるものだ。今度日本は世界へ何を與へたか、

おゝ日本よ、德川と加藤をおくつた日本よ、原が死んだぢやないか、そしてお前はいつまであの馬鹿々々しい情實の社會を續けるつもりだ。

目出度い　犬の傳說

犬神の祠



昔し近江國不知也河の邊に一人の狩人があつた。日頃小白丸と云ふ犬を可愛がつて、千鳥の岡だの鳥籠の山だのに行き、頻りに鹿や猿を射殺して暮して居つた。すると或日のこと、例の通りに小白丸を連れて狩に出掛けたが、山奥に這入つて、とうとう其所で日が暮れた。人家へは遠いし、いつそ今夜は此處で一夜を明かさうと、大きな木の下に犬と一緒に野宿した。所が眞夜中頃になると、小白丸は何に驚いたか、主人に向つて頻りに吠わかゝる、狩人は五月蠅ので聲を立てゝ叱ると、犬は益々飛びついて吠わる。あまりの事に狩人は、腰の刀を引き拔いて、犬の頭を打ち落した。と、其の落ちた頭は忽ち樹上に飛び上つたので、狩人は驚いて上を見ると、犬の首は大蛇の喉笛に嚙みついて蛇を殺して居つた。狩人は犬の忠義に感じて、其地に祠を建て犬をば神と崇め祀つた。其地が犬上郡である。

支那にも類說がある。晉の時代に、揚生と云ふ者が酒に醉つて大澤の叢中に臥て居つた。彼の愛犬に黑龍と呼ぶのがあつて主人の番をして居つた。すると急に野火が起つて、揚生の臥て居る近所まで燒けゝ來たので、黑龍は吠わたけれども、揚生が起きないから、犬は走つて水中に入り、其身を水に潤して火を消し揚生を助けた。

帳臺の犬子

一條天皇の御時に、上東門院の御帳の内で犬が產をした。門院は驚いて早速大江匡衡を召して吉凶を御尋ねになると、匡衡は畏つて『之は此の上もない目出度い吉事で御座ります。一体犬と申字は、大の字に点を打つたのでありますが、此点を上に打てば天となり、下に打てば犬となります、所が猶其下に子の字を加へますると、天子となり太子となります、即ち之は新たに太子がお產れ遊ばして、天子にならせ給ふと云ふ吉兆で御座います』と、奏聞したが、其後太子が御誕生遊され間もなく天子となつた夫が後一條天皇である

恭賀新年

年頭名刺交換

臺灣銀行紐育出張所
荒木正次郎
岩[illegible]秀
森本準一
宮田章治
天野達
有働一男
伊地知太郎
[illegible]田錄藏
中村德治
大日向千代司
[illegible]藤[illegible]
土[illegible]忠夫

神戸鈴木商店紐育支店
[illegible]萬次郎
南治之助
[illegible]東[illegible]一
土井益太郎
[illegible]喜義一

城戸陽
森本德馬
西村初太郎
中村勇吉
長東[illegible]
大溝啓三郎
白石萬騎司
[illegible]野俊三
戸田佐吉
宇賀一男
横矢重孝

[illegible]町絹物部
貞廣莞三郎
小谷政太
天羽重人
別所直臣
久保博義
瀨[illegible]五郎
高橋溫

鶴岡松之助

國際汽船株式會社
[illegible]口泰造
小谷[illegible]
曾我友兄
高松進

日本郵船會社紐育支店
勝山勝司
荒木勤
澤井謙吉
後藤貞藏
長谷川喜一郎
星野瑛
市原章則
上垣內新一
[illegible]島利助
喜多村高敏
長沼重隆
中村芳太郎
長崎太郎

大島茂夫
內田穰
山內祥一
（在シカゴ）生駒實

大阪商船會社出張所
新庄清一
內田茂
戸田貞次郎
角田敬三
在市俄古　井上正明

東洋汽船株式會社紐育支店
玉置貫一郎
今井俊磨
菊田順輔

淺野物産株式會社紐育支店
中元好助
木村旦二

茂木桃井組
茂木喜太郎
大嶋供佐
九富俊吾
柳瀨眞之助
大谷政吉
在日本　荻原達也
菊池市兵衛
若宮彌助
大圃規矩
羽田彥作
茂木金太郎

横濱生糸株式會社紐育支店
森村新井會社
新井領一郎
新井米男
廣瀨猛雄
伊藤良吉
[illegible]田順一郎
稻生稔
小林秋男

小關憲三郎
水上不二夫
富森脩二

京都工商株式會社
井上熊三郎
中村類藏
田中貞一
田中傳雄
內田三郎
脇元德彌
山下襄爾

原合名會社紐育支店
久米又藏
工藤博
宮崎正作
中村正雄
[illegible]本友三
下田穣
山田淳

橫濱正金銀行紐育支店
[illegible]木秀茂

櫻內篤彌
[illegible]村良克
松村一[illegible]
福地恒雄
海老原竹之助
石原巽
川村增吉
松本一雄
鈴木三郎
田中德義

朝鮮銀行紐育出張所
橋本萬之介
高橋武夫
木村憲二
武藤武二
佐治敬助
島德之助
山縣隆之助

住友銀行紐育出張所
今村幸男

東義一
臼井長三
淺田靜太郎
平佐周三
久野正一
木村發
關山幾三郎
梅村益太郎
安田宇次郎

高田商會紐育支店
堤彥一
後藤一郎
生田耘平
石井龍造
龜井貞義
片山數夫
鈴木錦溢
遠山[illegible]

[illegible]生絲部
森要一
[illegible]川達[illegible]

田中[illegible]

大倉組紐育支店
皆川多三郎
本多壽雄
目賀田重芳
芝田延男

興東貿易株式會社紐育出張所
草信竹治
增井修吉
林武久
三共出張員　井家[illegible]雄

大同貿易株式會社
笹生米次郎
長谷川伸次
木谷豐

古河合名會社
新海英一

遠藤小刀商會
遠藤清四郎
小刀榮之助

八重樫甚八
平野牧太郎
川崎三六

川崎造船所出張所
川原金造

南滿洲鐵道株式會社
田村羊三
大塚常吉
谷川善次郎
野中秀次
五十嵐保司
小林完一

內田商事會社紐育支店
高橋綱太郎
藤井善勇

名古屋製陶所紐育出張所
吉田重雄
鈴木銀藏
松村彰夫
山田銀作

紐育新報 新年號 【三の乗】

國史上の民主的教化

柳 母 學 人

[illegible]

一角より

衛藤欣子

[illegible]

蛇

石垣坩堝

一

響庄四ッ目の谷に風流の數寄を盡した一構がある。この邸宅の主人は足利執權職の御麾下[?]寄合衆禄三千石の采地を賜ふ管領家につゞいての權勢ある仁木十郎兵衛といふ武士の住居である。彼は知慮血氣の勇氣が燃えて、ものを總べて卒爾し斷するといふ方で、退いて己が非を覺り、非を革むるなどは大の嫌ひであつた。それでも彼の才幹は執權家の認めてゐる如く、武勇といひ、知謀といひ、彼に比肩するものはなかつた。然し彼には、その知謀と武勇をもつてしても猶ほ制へる事のできない、情熱が燃燒してゐた。美しい者に對する熱愛、弱き者に對する[?]、異性に對する慾求それ等の感情が、より強い焔を渦捲いて燃へ立つてゐた。彼に暴君のやうな性癖が自然にそなはつて居たのも、この爲めで四ツ目の谷の館は、この暴君的な情熱を滿足させる爲めに造作されたとも言はれてゐる。普通の[?]から見て、極惡非道な[illegible]惡いく[illegible]自身のうちに燃へ立つ[?]な情熱の遣場を求めて、この館が建てたのであつた。

二

[illegible]の類が[illegible]秘められた[?]の流行を、誰も非難するものがない。若し彼を惡くいふものが一人でもあると彼はその者を[?]つにめぐらして、陷穽に落してしまふといふ風で、偶に懲あるものがあつても彼を曉すことを懼れた。彼の權勢を妬み憎む者も露はには彼に挑むことが出來ない。十郎兵衛は館の地下に宏大な座敷を造つて、一切の[illegible]の陽帝が[illegible]にいふ淫樂の跡を求めて[illegible]美女を、集めさした。[?]れて來る女、盗まれて來る女、誘かされて來る女、[illegible]て彼を喜ばさない者はなかつた。[illegible]共も、惡い[illegible]黄金の光り[illegible]魔法[illegible]執權殿の[?]に打死[illegible]の世による迄[illegible]魔のやうな[?]を滿へて、心の[illegible]十郎兵衛は[illegible]

世界を築き上げるのだ、俺自身の道を切り開くのだ世の中の奴等は割合ひに阿呆ばかりだワイ……』と繰り返した。彼の傍には劍術や柔術のよくできる女や筋骨のたくましい女を侍らしてゐた。彼の意に逆ふものがあると、その女どもに命じて拷問した。彼は美しいものゝ苦しむのを、凝つと見詰めて、ある種の快感をかんじた。

三

十郎兵衛はその日も、穴藏の座敷で芳醇な酒の香に浸つてゐた。幾千といふ蠟燭が、金襴の襖に反映して明るかつた。美酒鮮肴が[?]に堆まれて居た。幾十人かの女が、彼の淫蕩な眼を樂しませる爲めに、あらゆる姿體をつくつて居た。あれば、座して居るものもある。薄衣の女、半裸體の女、彼は女の美しさを飽かず眺めた。彼は蛇踊りが見たいと思つた。彼はその旨を侍女の千里に命じた。彼は小兒のやうに蛇踊りの美女を待つてゐた。曾て聞いたことの無い、不思議な管絃の音が、脂粉の香りと共にたゞやうて來た。と、豊滿な肉體を薄衣に纏はせて、埃及の女王のやうな[?]艶な女が彼の前に顯はれた。[?]れ目の大きな黑い瞳の奥から[?]な笑みが浮んできた。漆黑の髪に銀の王環に心ちよい對照を見せてゐた、彼は女の髪を美しいと思つた。視線をつたつて彼の全身に感じて來る女の姿は畫の中の美しいもののうちで一ばん美しいものであつた。女の眞白い腕に二尺ばかりの蛇がからまつてゐた。蛇は細い舌をぺろ〳〵さして居た。女が身を動かす毎に、美しい曲線が創造された。薄衣を透して見る舞姫の身はなほ美しく、彼の官能を刺戟せずには居なかつた舞姫の巧妙な踊りは彼の心をそ配した。微妙な波が舞姫の白い乳房にうつ時、格好のよい腰が大きな圓を描く時、彼の心は恍惚の境に伴はれて往つた……。

十郎兵衛は毎夜、異つた女が[?]異つた踊りを見せられた。そしてそれ等の舞姫の一人一人を靜かに味つて見た。

四

軈て春がまわつて來た。保殿山の櫻は[?]女の[?]のやうに美しく[?]の如く咲き誇[illegible]さきの管領畠山道朝[illegible]松葉ヶ谷の花魁、瀬川[illegible]美女を侍[illegible]

して、花見の宴を催した。女藝者、俳優、幇間も多勢まじつて居て興を添へた。日頃寵を献じ媚をなす諸侯の家司御麾下の歷々まで燕席に參列した。仁木十郎兵衛もその班に列して居た。彼は目上のものに追從して取入ることに妙を得て居た。みなは爛熳として咲いてゐる花の美を賞でるよりも、美酒に醉ひ女に戯れるのを、興じる人が多かつた。十郎兵衛は一人酒宴の席を離れて、花間に洩れる月影を愛でながら、小徑を逍遙してゐた。蒼白い月光が花の梢を抱擁し、接吻してゐた。彼は古歌を思ひ出すまゝに口ずさんでゐた……ふと見ると花魁瀬川がゆく先きに佇んでゐた。彼は急に爛醉したやうな歩調りで花魁のそばに近いた。彼は何か自分で氣のとがめるやうな事をする時には、いつも醉つてゐる振りをした。醉つてゐると言へば、少々の間違ひがあつても、大目に見られる場合が多かつた。彼は女の肩にしなだれかゝつた。彼は何事かを女の耳に囁いた。女は無言のまゝ逃れやうとして、藻掻いてゐた……。しかし、彼は入道が手いけの花を折るほど、打算のない男ではなかつた。それで廓の女や奥女中を見ると追ひまはつた。女共はキャツキャと騒ぎながら逃げ[?]つた。

五

と、ある櫻の樹の下で、鬘切[?]した少女に硯をもたせ、筆に墨をくませて、打[?]りの短冊にものを書いてゐる美女を見た。薔薇の花びらのやうに、艶々したその唇に、天女の閃きがあつた。潤いのある黑い大きな瞳。房々とした髪、月光をおびて輝く女は天女のやうに美しかつた。それは花魁歌川であつた。十郎兵衛はほとんど醉つてゐた。彼はほ前後のことも忘れ、狼藉に及ばうとした。……

『殿樣しばらくお待ちあそばせ。妾は賤しき河竹の流れの女なれど、今宵入道殿の[?]のあるもの。流石は己がじしを陽とをして、心恥しはしたなく言はれるのは、ゆうこざります。殿は歷家のことなれば、今しひて迫らずとも素より情を賣る女なれば、後日馬を柳巷に進ませて……』とその場逃れを言つて、酒莚の彼方に姿を隱した。

歌川は松葉ヶ谷の廓で、いま全盛の花魁で、絶世の美女であつた。十郎兵衛が家もと仁木右近將監侯の近習に小川といふ優美の男があつて、歌川と深く言ひかはし、[?]しが後は廓の[?]を洗つて偕老の[illegible]互ひに[illegible]

六

十郎兵衛は響庄の屋敷に歸つて、色々な女の首を[?]いでも歌川を忘れることが出來なかつた。彼は毎日瘦せていつた。これまで自分になかつた或る想覺が、目醒めてきたやうにも思はれた歌川なしにどうしても生きて居る甲斐がないと思つた、戀の苦しい日が、幾日か過ぎた。官能をそゝるやう蛇踊りも、幽玄な天竺の音樂も彼を樂しませなかつた。まるで女を征服する何ものも持つてゐない彼は、暴力をもつて女の、からだを獲るよりしかたがなかつた、暴力で女の心を獲ることができないにしても、心のぬけがらの肉身だけでも好いと思つた。そこで、彼は幇間の伊助に心をうちあけて見た。廓のことなら、から十まで呑込み顔な伊助の調子に、少しは安心した十郎兵衛は事の次第をかひつまんで話すと、伊助は狡猾な眼を細うして、人差指と親指で圓々を造つて見せた。

『これさへあれば世の中のことはネー、ヒイ、……』と氣味の惡い笑ひ方をする。………

七

翌る日、彼は伊助から聞いた谷の地はづれ板橋に住むで居るといふ歌川の老母の詫しい住居を訪れた。老婆は見るから慾のふかさうな顔をして居た。怪訝な眼で彼を見た老婆は『何か御用かな』と言ひながら縫物の手を止めた。で彼は『寺詣りの小使に』と言つて、黄金五枚を扇の上にのせて差出した。と、老婆の相好が崩れて皺くちやの顔が、新聞紙をくちや〳〵にしたやうに、なつて喜んだ。で彼は言葉を續けた。

『俺の家は武士の家だから、先祖代々數万の人命を戰場で露と消へしめてゐる、それでこれが追福の爲めに、善根を盡したいと思ふ、然るに我が親しき士にいかなる天魔の所行か、た前の娘、松葉ヶ谷の歌川にふかく馴染み、妻にしやうといきまいて居るのぢやが、是れ若輩のことさて一花さして咎むべきでないが、ふ憫なのは歌川、外に深く言ひかはした男のあることを聞き、若いものゝ事であるから憤り荒たてゝゐるのぢや。その間夫といふのは麾下の歷士で、竊かに先づ女をおびき出し、毒害しやうと、なにがしと言ふ醫師と許り、手を下す迄になつてゐるこの事ぢや、俺の耳に入つたのが歌川は[?]より[?]前までが幸ひぢや、あまたの金子を與へた程に、歌川の身の代を携へ、松葉ヶ谷の親方に渡して、如[?]この所へ引きとるのぢや。其の後は大身の殿御を娵し、婆さんも麾下の御隱居で、榮華氣儘で暮し、極樂世界に娯しませなば、こよない善根ぢやと思いたが、何んと婆さん好いではないか』と財布を取り出し三百兩あまりの黄金を投げ出した。老婆は有頂天のやうに喜んだ。………

八

それでは親方に篤[?]樣々申すがよい、と老婆の首に金子百兩をかけさせ、腹心の家來を一人伴はせ、松葉ヶ谷の廓に遣つた、老婆は十郎兵衛がたしへたやうに、齒のない口をもぐ〳〵させて『娘歌川には深く馴染んだ[?]客がついて居てな、妬から歌川を殺して、我身も自害しやうと言つて居るのを聞いて來たものがあるでな、それで妾はお寺の上人樣にお願して、この百兩を頂いて來たのぢやから、娘を渡してお呉れ』と泣きついたが。いま全盛の花魁、百兩では換へられない。朝夕煙も絶々に暮らして居るこの婆が百兩は……躊躇して居る所へ、幇間の伊助が通りかゝり、亡八を口車に乗せて說きたてたので、同じ穴の貉であるとは夢にも知らず、百金で事を落ち着かせ、歌川は母親の許に引きとられた。

小川は戀しい女に逢ふ道を斷たれたので、日々陰鬱な苦しい[?]を送らねばならなかつた。ある靜かな黄昏に小川は、姿を更へて、板橋の歌川の許を訪ねて往つた。大切な金箱を盗まれては一大事と、老婆は小川の姿を見ると大きな聲を立てゝ『人殺しイ……、人殺しイ……』に呀きたてた。近所の者も大騒ぎをした。段々老婆のまことしやかの物語りを聞いて、『まア怪我がなくて、よかつた』といふものさへあつた。かうした譯で歌川の方からも、小川には文も送る途はなかつた。歌川は河竹に沈んで居た女には似ず、廓の風習にあまり染らない、つゝましやかな所があつた。

九

仁木十郎兵衛は時分を見はからつて老婆に逢つた。そして歌川に

『保殿山花見の折には、日頃謹嚴な俺も大酒に心を奪はれ、心にしなは光景を演じたことを恥かしう存ずる、內々聞く所に依ると小川は放埓な事をして、執權家の御勘氣を蒙り、行衛知れずなつたさうぢや。百ケ日が間、そちの心には、染まないだらうが、そちの爲めに戀ひこがれてゐる俺に順ひなば、執權家に小川の勘氣救免を願ひ[?]ふ、そちを俺の妹分にして、小川と二世を契る夫婦となし、末永く[?]ひ遂げさする程に、永くとは言ふまい一二ヶ月の間堪納させては呉れまいか……、俺れも武士ぢや、婦女子を欺き僞るやうなことはない……』彼は自分でも巧妙だと思ふ程に、說いた。それで老婆には金子百兩を置いて、今日は公用多忙なればといふので、その日は屋敷に歸つて、久しく見ない蛇踊りを見た。

十

計略であるとは知らず歌川は十郎兵衛の甘い言葉を信じた。百日の間の勤めが終れば、可愛い、戀しい小川樣と……、彼女の美しい瞳の底には、優男の小川の姿がいつも映つてゐた、聽いて十郎兵衛の屋敷に來て見ると、上を下への大騒ぎをして、歌川を女王のやうにもてなした。窗の傍に立つて、外の景色に見されてゐると、からくりがあつて歌川は地下の座敷に落された。もう斯うなれば逃れる術もなかつた。今更悔いもしかたがない、彼女は苦しい思ひの數々を重ねた。歌川は自分と同じ境遇の女を多く見た。あるものは赤裸されて、手足を縛られてゐた。

二三日たつと歌川は、覺への無い名で『歌川殿へ』といふ、文箱を受けとつた、まると夢にも忘ない、小川の筆跡であつた。飛び立つばかりの思ひで開いて見ると『仁木が惡計にて御勘氣を蒙り候へ共、日頃射術師範下されし應對寄合衆增野宇一殿の仁心密策にて今宵九ッの頃伺ひ、竊組の伊田某は某にてその許を救ひ出し、仁木が積惡をも糾すべく候、今宵三更を待たれ度く、素より伊田流の竊びの術には御許の髪一筋入用の由にて候はば、髪の毛を封じ此の文箱に入れ使の少女に御託し被下度候………』云々と書いてあつた。歌川は焦らたつ心を、しづめ小川の言ふ通りに、鬢の毛を三筋ぬいて筺に收めて、少女にわたさうとしてゐると、生憎十郎兵衛があはたゞしく歸つてきた。………

十一

十郎兵衛は我に歸つて見ると血刀をさげてゐた。惜しいことをしたと思つても取返しがつかなかつた。水晶のやうに艶々しく、眞白な歌川の乳房から、紅玉のやうな血が流れてゐた。少女は舌喰ひ切つて斃れてゐた。少女のもつてきた手紙は灰になつてゐた。………

十郎兵衛は歌川の死骸にとりついて男泣きに泣いた。生れてから始めて泣いた。彼はこの悲しみを忘れようとした、そし

〔十一頁につゞく〕

◇紐育の街頭に立て◇

◆待ち草臥れる◆

赤い帽子の戀人

[illegible]晩だ。ボー／＼と[illegible]汽船の警笛が聞ゑる。約束の時間に間三十分に、私は街角に立つて居る。

街燈は霧に包まれて暗いので、向ふ側は判然りと見ゑぬ。

電車が止る毎に、視線を定めてそれらしい人の姿を求める。

十分、二十分は無駄に過ぎた。横の果物屋の店頭に磨かれた林檎が、美しい艶やかな頬をオレンヂの荒い肌に押し付けて居る。

自動車が行き、荷馬車が通る。煩ねる心を押にて、又横の果物店を眺める。バナヽの一と房を胸の中で算へて見る。

街を越して筋向ふの歩道に、見覺ゑのある赤い帽子がチラと閃めく。

飛出す刹那に、ガラン／＼と消防夫を乘せた赤い怪物が黑烟を吐いて通る。

漸く逢へた……體を密接させて見上げたヒー孃の顔は白い。

まゆ（ファンタジー）

「リリオム」の作者　フランツ　モルナル作

［自然界の事象に眼を留めるこファンタステクの事が數多い］

處　金に飽かして具へ付けのしてある子供の居間。中程壁に近く寝床があり、兒が寝て居る。八つ九つの男の兒である。兒は病んで居る。一人のガヴネスが寝床の脇に腰かけて病兒を見守つて居る。年若いフラーンスの女である。森んとして靜かである。

時　夜深く明けに近い。

（布團の中で兒が身動きする。半身を起す。ガヴネスを見る）

ガヴネス　あなたはまだ寝つかないの？

兒　あたし、もう寝られないの　マーダームワーゼール。

マーダームワーゼール　なぜなの？

兒　あたしはへんとにをかしな夢を見たの、マーダームワーゼール。それはね、大勢の人がね、どや／＼はいつて來てねあたしの寝どこをぐるーりと取り巻いて腰かけたの、頭つでは、それが皆んなヴイオリンなの。皆んな手にフイドルステツクを持つてゝ、それを頭のヴイオリンを彈き出したの。そしてね、その中の一人はぶく／＼太つてゝ、頭が大きなチエロなの。[illegible]でその鼻の[illegible]ステイツクでこちこすり廻はして大きな音を出したの。それであたしすつかり目がさめちまつたの。

マーダームワーゼルは無言のまゝおつと兒の顔を見つめる）

兒　あたし水がほしいの、マーダームワーゼール。

（マーダームワーゼールはすつと立つて行つて、次の間から水を持つて來る）

兒　ありがたう、マーダームワーゼール。

（たつたちよつと一口飲んだだけでグラスを返へす）。

マダ――もつとおあがりでないの？（とグラスを受け取つて差し返へす）

兒　あたしもうほしく無いの。（とかぶりする）

（兒は何か考へ込んで居るらしく前を向いたまゝ兩眼を見すゑて居る。じつと腰かけたマーダムワーゼールは兒の横顔に見込んで居る。やゝ久しくサイレンスが續く）

兒　あたし死んだらね、マーダームワーゼール、あなたあたしのおかいこを世話して下さるの。たんと桑の葉をくれてやらないではいけないの。……ストーゲルが言つたの、赤いカランツの葉をやると赤い繭をつくるつて。………だけどあたしそれを見ることは出來ないの、カランツに赤い葉の出ないうちにあたし死んでしまふから。けれどね、マーダームワーゼール、あなたは葉の出るのを待つて居てね[illegible]おかひこを五つだけ分けて外の箱に入れてね、其の葉を食べさせて見て下さるの。繭をつくるまでその箱に入れて置いて赤いかどうか見て下さるのよ。そしてね、あたしあなたと天の上で逢つたときにねあたしにそれを話して下さるの。

マーダームワーゼール　ねゝ。

兒　ストーゲルはあたしよりもつと多くおかひこを持つて居るの。

マダ――　さう？

兒　ストーゲルは二百よりもつと多く持つて居るの。そして黑いおこも持つてるの、眞つ黑なの。……マーダームワーゼール、あたしのおかひこをこゝへ寄越して下さいな、どうぞ。

（ガヴネスは立つて隅から小さいテーブルを持つて來て寝床へ寄せつけて置き、蠶の入れてある箱を持つて來てテーブルの上に置く）

マダ――　さあモーンプテイー

兒　あたしのおかひこはね、皆んなよく太つてるの。なぜつて云ふと、皆んないゝ卵から生れたからなの。ストーゲルは生き物をむごく取り扱ふの繭から蝶ゝが出てからストーゲルがあたしのとこへ來たときに自分のを一つ持つて來たの。それからね、ふたりで競べつこをしたの。ぞつちの蝶がたんと卵を生むかつてね。紙を持つて來て一枚の上にストーゲルの蝶ゝを載せたの。あたしの蝶ゝの方がづん／＼先に生んでゆくの。あたしのが二十六生んだときにストーゲルのは十九しきや生まないの。だからね、あたしが勝つのだつたのよ。

マダ――　それはどう云ふわけなの？

兒　それはね、あたしの蝶が三十四卵を生んだときにストーゲルのは二十八しきや生まないの。それだもんでストーゲルはストーゲルの蝶の下に赤い紙を敷いたの。さうすれば蝶が怒り出して早く卵を生むだらうつて。だけどさうぢやなかつたの。怒つて赤い紙の上を跳ねて廻はるだけで卵は一つも生まないの。その間にあたしの蝶は白い紙の上に靜かにして居つてまた二つ生んだの。それで三十六になつたの。それでもストーゲルのがおしまひに勝つたのよ、なぜかつてストーゲルは生き物をむごく取り扱ふからなのよ。

マダ――　それは何ういふわけですと言ふの？

兒　ストーゲルの方が八つ負けてる[illegible]見た[illegible]蝶の脊中を押したのよ。

マダ――　さうして？

兒　さうすると蝶は卵を一つ生み出したの。あたしは、競べつこするのに蝶を押して卵を搾り出すのは正しく無いと言つたの。するとストーゲルは搾り出したんぢや無い、脊中を撫でてやつたのだつて言ふの。あたしもさうすればよかつたの。けれど蝶がいたはしくつて、あたしにはできなかつたのかわいさうな虫よ、どうせ卵を生んでしまへば死んでしまうのに。それをからだを押しつけて卵を搾り出すのはあんまり虐ごたらしい事よねね

マダ――　おゝ、かわいゝこと、あなたはほんとにやさしい心を持つて居なさるのよモーンプテイー。

兒　さうするとね、思ひがけなかつたのに、わたしの蝶がまた一つ卵を生んだの、ひとりでよ。さうするとストーゲルはあわて出して、前よりももつと強く蝶を揉んだの。あたしはかわいさうで見てられなかつたから脇の方を向いたのストーゲルが卵を數へる聲が聞こゑるの、四十一……四十二……四十三……

マダ――　さうして？

兒　さうしてね、……ストーゲルが勝つたの。蝶は死んでしまつたの。ストーゲルのふたりでそれを庭に埋めたの。

（兒はがつかりと後の大きい毛枕の上に寄りかゝる）

マダ――　おゝ、あなたはお疲れなのよ。さあ、少しねんねをするの。

兒　（深く考へてるらしく）あつしねないの。

（ふたりの間に永いサイレンスが續く）

（戸があい　兒の母親が中を覗き込む。兒が起きて居るのを見てはいつて來る）

兒　おかあさん。

母　あい、坊や。

兒　うちに糸はあるの？

母　糸？　あい、ありますよ坊や。

兒　たんと？

母　いくらでも、いるつたけ。

兒　では、こゝへ持つて來さして下さいね。二十九……もつと……五十……あたしうんと、うんと欲しいの。

（ガヴネスが出て行つて、しばらくして使ひ女を連れて戻る。使ひ女は大籠に山の樣に糸の丸を盛り上げたのを抱ね込む）

兒　おゝ！　これはいゝ！　皆んな此處へ置いておくれ。

（皆んなして糸の丸を籠の中から出す。それを見なが[illegible]て居る―

（醫者がはいつて來る。無言のまゝ母親に會釋する

兒　あたし何をするか知つてる、おかあさん？　あたしあたしを繭の中に巻きこむの。

母　何んですつて、坊や？

兒　あたし起きて、糸を隅へ持つて行つて、おかひこが繭をつくるやうにあたしを糸で巻くの。

（兒の兩眼は嬉しさうに輝く）

母　[illegible]も寝床から出てはよくないのでせうに、坊や？

兒の眼は曇る。めそ／＼泣き出す）

醫者　（母親へ囁やく）坊やの望むまゝにおさせなさい。

（醫者は肩を搖する。所詮今はとの意を示す）

母　（泣き出す聲を内に噬つて）それならさうおし、坊や。

（兒は勇んで起き上る、よろよろと。ガヴネスは柔らかにスリツパをはかせる。藍色絹の着物でやは／＼とからだを包む。大儀式を取り行ふといふ氣取り樣で兒は糸の丸を持つて居間の隅へ行く。糸の端を椅子の脚に縛りつけ、さうしてから巳が身に巻き始める。丁度蠶が口から糸を吐きつゝ巳が周りに繭をつくり成す樣に。

是を見て居たマーダームワーゼールはたまりかねて、涙を押ゑながら出て行く。

兒は糸を巻いては巻きつける。だん／＼それがからだに厚くなる）

兒　（弱い、かすれた、しかしながら誠の籠つた聲で）皆んな爲てしまつたら、あたしは繭を嚙み切つて、穴をくつて、そこからもぐり出て、さうして……さうして、飛んで行くの。

（朝明けの薄ら明りが徐ろに家に迫り來て、窓から居間を覗き込む。何の音も無い中に、小さい手で兒が糸を巻きつける糸のかすれの音が聞ゑる。それすら漸やく絶ゑ／＼に……遂に全く聞ゑずなる。

醫者は去なんと立ちあがる。母親は顔を兩手の内にうづめる足音ひそめて戻つて來たマーダムワーゼールは此の樣を見て進みもあゑず、其の場に崩れ倒れてわつと泣く。

幕が靜かに下りる

――ヨーサノ譯――

蛇

［十頁より續く］

て大酒をあふつて醉ひ倒れた。ふと氣がつくと呪文を唱へる聲がどこからか聞へて來た。と、腹を締めるものがある。見ると二四尺もあまる白い蛇であつた解かうとすると蛇は、ます／＼[illegible]緊めつけ[illegible]彼は短刀を拔いて蛇を斬つたが、鐵を斬るやうで、刀の反れる毎に自分の身を斬つた。蛇の吐く氣がからだ中に疵口から浸込んだ。三日三夜の後に、家人は彼が眉間を打ち破つて倒れてゐるのを見た。その時、蛇は彼の首に捲きついて死んでゐた。（完）

我がマリアに

道上朝二

たゝ、わたしのマリアよ、
私はいま、遙かにこの祈禱を
たん身に捧げる、
わたし達が、在りし日の幸福のために、
愛慾と陶醉のいみじき思ひ出の證しのために、
そして今日この日の渇いた私の生命のために、
明日の日の希望と、慰めのために――

たゝ、わたしのマリアよ、
私の子の母胎となつたマリアよ、
御身はよもや忘れまい
絡みあつたわたし達兩人の生命が
いかに愛慾の焰に、燃ゑさかつたかを、
そして御身は言つた――
『我等が戀に涯なからしめたまへ』。と

たゝ、わたしのマリアよ、
あの時、あの頃、わたし達の喜悦には圓光が宿つてゐた。
わたしたちはエホバが天のみからも羨まなかつた。
わたしたちはまたエホバが惡しき者の上に降らすといふ罠も畏れはしなかつた。
洵にわたし達は逆いた神の子であつたけれども、
わたし達の生の頌歌は、
いかなる伶長の歌よりも
美しく耀いてゐた。

たが、わたしのマリアよ、
私はいま言ふを恐れる、――
たゝ、私のマリアよ、
「時」はおそろしい魔術師だ。
この灰色のうすばりを少し揚げて見たまへ、
そこに私達のこぼれた幻影舞臺がある。
そして足なへた生命の、さゝぐりの搖曳する忘却の薄暗りの中に、
追憶の亡靈が佇んでゐる。

たゝ、私のマリアよ
わたしは祈る、
足萎へた生命が再び蘇生へり
御身の瞳にもとの光が復活し
明日もまた照る陽に、新らしい生の頌歌を捧げうるやうに
たゝ、わたしのマリアよ、
私はいま遙かにこの祈禱を御身におくるのだ。

◇紐育の街頭に立て◇

◆雪の歩道にて◆

拾收出來ぬ悲哀

赤い着物のサンタクロースが街の歩道に立つて鈴を振つて居る。側の赤い盆には銀貨銅貨が底に僅か許り。小止みなく降る雪に濕つて居る。

寒からうとは思はれるが、綺麗な脚を露出しに女が行く。

何だか何時ものクリスマスの季節に比べて、一脈の淋味が街を覆ふて居る様に感ずる。不景氣でも紐育の人口が減つた譯では無いから、人通りは可なりに在る。晋顔が喜びに輝いて居らぬ。持歩く紙包が痩せて見ゐる。毛の脱けたファーの細いのを首に卷いて、外套も着ずに肩をすぼめてヨボ／＼した老婆が來る。大事さうに小さな紙包を両手で抱ゐて居る。

肥つた男が街角で自働車から降りて、元氣好く歩き出した刹那、老婆に突當る。抱起された老婆は泣出しそう、起した男はニヤリと笑ひ、老婆の紙包は投出されて芳醇の香りが歩道に漂ふ。

春の歌

――『素書の愁ひ』より 道上朝二

◇

戀ごころもなさけの山の花衣かくてわれ足る春のよそほひ

◇

君來り想ひの丘の雑木はあをきいろして君になびくも

◇

星のむまれ、星の死にゆく大天の天の河原ゆふきく春風

◇

北國も春風ふけば江の岸にうすら紅の葦かびぞ萠ゆ

◇

ふなばたにほろ／＼雨に濡れそぼつ梅めぐしき春となりてや

◇

[illegible]魂もまた歸りきてなにかうべかり春の曉

◇

[illegible]の終行つたなき東は燒きてすてまゝおもふ春の夜

をどり妓

[illegible]倫敦 岩井曾人

◇

しつぼりと夢に濡れたる思入れ宜しきものぞ踊りこのはぎ

◇

月明みさやさやと降る粉雪を亂してひとり誰れが娘ぞ

◇

[illegible]事の有てか斯くもさはかしきなど思ひつゝ塔に立ちたり

◇

たかどのに昇ればつと我に踊り街の底なるどよめきを聽く

◇

粉雪が窗の小窓にふりかゝるまちの底にはかゝけきうなり

◇

春宵一刻夢の中なる[illegible]のみつのぼのと明初めにけり

焔ゆる火

紫洋

[illegible]青み海をみたしてゆる小舟なにやら人のうたふこゑする

◇

[illegible]は、[illegible]所々雪消のさはに鳥とかびをり

◇

明[illegible]不[illegible]人[illegible]しきかな

◇

[illegible]二人

◇

悲しみ[illegible]に[illegible]も[illegible]同時ぞ

◇

[illegible]林[illegible]

◇

[illegible]

婦人の美容法に就いて

「ウエービング」「シヤムフ ―― 及「マッサーヂ」の三要點

山野千枝子

『美人と云へば誰人でも直ちに花を聯想なさるでせう、花の中の花と呼ばるゝ櫻！それは花自身からして美くしふ御座いますけれど造化自然の大化粧家がそれに月の眉を描き、朧の被衣を纏はせた夜の櫻と、匂やかな朝日の白粉に棚引く霞のベールを装はせた晨の櫻とは、櫻それ自體の普通の美くしさに一入の美趣を添ゐるので、如何に沒風流の人の目にも美しく映じぬ事はありますまい。

人には天の成せる麗質があるとて、化粧を排斥し侮蔑するのは茲の道理を辨へぬお考へではありますまいか。

彼の有名な詩人セウレアントは『什麽な美人でも衣物の新しいのと古びたのとによつて其の美くしさに變りがないと思ひ給ふな』と云つて居ります。

云ひ換へれば如何に

醜い女でも身の装飾の巧拙に

よつて美しくも醜くも見せる事が出來るといふ意味にもなりませう

美くしく生れなかつたからとて化粧をする必要かないなどといふのは、同じく茲の道理をお忘れに成つた言ではありますまいか』

不圖浮んだのは以上の一文でした。

誠に之は日本丈けではない、お洒落さん揃ひの様に思はれる亞米利加にも澤山に見られる傾向なのであります。例へば、丈なす黒髪は 成程美人としての一大要素には違ひありませんか夫れは水も滴たる様な日本髪に結ふてこそで、

洋装には果して相應しく見へ

るでしやうか、

餘りに量が多くて長いのは、第一帽子の被ぎ様が無くて一に眉目、二に髪容といふ其の大切な髪容を年が年中グル／＼捲きに引つこめておきますか、さもなくば一と昔も前の被り方＝最近のお若い方は皆、片眉隠れる位に深く召す物ですのに＝を平氣で、否氣にし乍らも堪へて居らねばならぬとは何といふ慘目さでせう！。これでは肝心の原を忘れて末に走るといふ甚だ感心されぬ事だと思ひます。

それも之は米國に永住する人々の申分でありまして、

日本に歸れば丸髷をご御望み

の方々には別問題ですけれども尠い／＼と申しても彼れで中々白人の中には髪の多い人が少なくありませんのに彼等は大低、極つた様に、大切がつて、例のぐる／＼まきに引詰めて居るのを見ますと如何にも笑止でなりませぬ、程よく調節して多過ぎる個所を削ぐとか鋏むとか致してから人並にマーセルウエイヴでもして御覺なさいませ、どんなにか容色か美化されて若々しく成つてきますのに。

ウエーブご言へばまるで惡い

事でもしてゐるかの様に『へエーまあ彼の方そんな事をしていらつしやるの？』と白い目で見られた時代はもうそろ／＼此所紐育の同胞婦人界には過ぎて來ましたがそれでも未だ氣の弱い奥様が周圍に氣兼ねをしてみすみす御器量の上るのを知りつゝ痩我慢しておいでの所をみると妙に情なく成つて參ります。

勿論それは、施術者の手腕の如何に依つて隨分とお髪に宜くない事もあらうと存じますけれど、先づ私の經驗に依りますれば日本婦人の髪なら

少くも一週から二週は確に保

ちますから、シヤムプーの度毎即ち月に二回宛位の鏝當てをしたら決して髪を傷める恐れはありません。白人でも左様ですが日本人は殊更にこての當てたては餘り似合はぬ物ですが、之が二日三日目と成りますと誠に柔かに浪打つて上品になりますのみならず、大層結髪が容易くなりますから、特別なお好みの方は別として私は皆様に、もう少しこての當て方について心得て戴きたいものと思ひます。

之には二タ通りありまして一つはマーセルウエイヴ一つはラウンドカールと申し前者は白人が十の中九分通り迄賞美する所の

髪に女浪男浪を見せる術で中

中専門家でなくては出來ぬ六ッ難しい技ですが、後者は例のこての一方に髪をグル／＼まき付けて單に縮らせる方法なので御自分にでもまた何所のハーラールにでも出來る事であり升

それに之は毛の細い／＼ごして薄い方の髪には適當として居りますも日本人の様に黒髪の而も硬い毛には、餘程お上手になさいませんと得て黒ん坊の様になり勝ちの物ですからよく／＼御注意が必要であります。美容院などに御出でになりましても一々新聞紙でこての熱を見る様な程度の人にでしたら、大切のお髪は觸らせぬ位になさいませんと飛んだ目に逢ひます。

夫れからシヤムプーをでな自

宅でなさるにはスプレーを湯槽の水と湯との口に差し込み先づ可成りに熱いお湯をザア／＼かけましてから、純良な石鹸水で洗ひ、再びお湯をかけて濯いでから亦洗ふ事一二回致しまして段々度を低めて、水で最後の濯ぎを爲しタオルで乾してから日光に當てますと理想的でありますが行きつけの美容院で洗つてお出での方は機々御自身の髪の色に御注意なさる事を忘れては不可ません。

次にフエース、マッサージに就きまして屡々同術は却つて皺を増すといふ批難の聲を耳にしますが、それは方法の當を得てないが故に起る惡結果でありまして、これを適當に施しますれば

不浄な埃塵や有害な萌芽を藏

する脂肪物質を除き去ると同時にくぼんだ凹孔を回復し健な皮膚の光澤と組織とを發生させて血液の循環に新しい生命を與へますから衰弱した顔や凋落した容色を復活せしむるに偉大な効力があります。とは云へこれ丈では中々安心がなりませぬ一方に於ひては宜ろしく衛生を重んじ戸外運動並びに正則な食物を攝助する様に努める事が肝要であります。

其他細かい点に渉る美容法は到底も限りある紙上では申上られませんから省きます。

茫々たる蒼空が或は藍色に或は紺碧に彩られたり、漫々たる青海原の白浪が巖に破けて、金紋銀鱗の綾を散らしますのは之皆造化の

神が宇宙に施し給ふ所のお化

粧でありますならば、私共人と生れて、否女として其の生命である所の美の爲に意を用ゆると云ふ事は人道から申しても又社交上から考へても最大の義務であらうと思ひます。

這ふ書きあげてみますと如何にもお化粧万能の様ですが勿論之に伴ふに立派な精神修養の必要な事は申す迄もありませんが

彼の有名なゾラの哀史のエミルも『總ての美しき者は善なり、神の造り給ふた美しき者の上に幸あれ』と申して居ります要は世の御婦人方に各自一人一人が此の世に活きる義務として御自身を中心 周圍の環境に相應はしい所の修養について、今少し眞面目な御研究と御努力とお願ひし度いものだと思ふのであります。

國史上の民主的教化

（第九頁より續く）

佛教は御朱印知行に飽食暖衣逸居せる訓詁注釋のスコラ哲學式のものに墮落して了つた。然かし寺院僧侶以外に佛教の民主的精神を發揮したものを求むればあることはある。一は澤庵和尚の活人劍、二は芭蕉の俳句行脚、三は近松の世話物である。封建時代に於て武士の魂は腰にたばむ殺人劍にあつた。其劍術の奥に入つて、劍道なるものを佛教化して、活人劍乃ち平和主義を鼓吹し、遂に塚原卜傳の無手勝流、廢刀論の濫觴をなしたものは澤庵和尚であつた。劍道の奥義はパシフイズムであると大喝した和尚は澤庵漬の元祖であつた。しかし眞に佛教の精神を弘布したものが却つて僧侶にあらずして俗人にあつたことは不思議のやうで不思議でない。改めて注意する迄も無く民主主義の背景には自然に對する深厚熱烈なる憧憬がなくてはならぬ。ウオルデン時のソロウやホイットマンやバアロウ等に見ゆる様な簡易主義に立脚する自然生活の隨喜といふものがなくてはならぬ。而して此隨喜憧憬の情を深切に表現したもの我芭蕉翁の如きは絶然でなくて稀有である。若し夫れ近松巣林子が僧籍を脱して戯作者となり、武門武士の時代を既に過ぎし夜の夢幻と觀じて、世に眞實なるものは痴男痴女のハートであるとして、世間の義理に縛られて、抑へんとすれど抑へ難き情思に、我と我世を空うするものに、其萬斛の同情を傾むものは彼の心中物である。心中物は封建時代に於ける自由戀愛主義の初聲である、而して自由戀愛主義の基調であることは叙説を須たない事と思ふ。

如是にして佛教は傳來以來史乘を通じて時代によりて、時勢人心を民主化することは貢献して來たものである。しかし現在では佛教の特長は民主的方面よりも貴族的國民的傾向の顯著な方面にあると考へて居るものか多くはないであらうか乃至我同胞の中にも吾が祖先が過去に於て種々の方面から民主化せられ來つた事實を知らずに居るものが尠なくないではないか。

紐育新報
新年號　【四頁】

華府會議

潜航艇問題の論争

佛蘭西の態度强硬を極め　米國の調訂案をも拒絶す

露骨なる英佛反目

曩に米國政府の提出原案なる日英米佛伊の主力艦隊比率五—五—三—一、七五—一、七五を容認せると共に、補充艦艇制當の承認を保留せし佛蘭西は米國側の調訂案なる

潜艇九万噸以下　補充艦卅二万噸

を本日の會議にて拒絶せし爲め英國側は若し佛國が潜艇を無制限に建造するならば英國は之に對抗すべき輕裝艦の無制限建造を斷行するの意を示すに至つた本日の會議に於ける英佛の論争は會議開催以來の露骨なるものにして、バルフォア氏の如き英佛開戰の場合をも論及するに至るの有様にして、遂にルート氏は潜航艇戰に關する國際的制限法を提出するに至り、英國全權リー卿の提出せし主力艦の備砲を十六吋に制限するの案は滿場一致で通過した。即ちバルフォア氏は佛國が如何に防禦的政策を基礎とする旨强辨する共

十七万五千噸の主力艦隊に對し

九万噸の潜艇を求むる佛國の眞意は貿易利權の破壞を意味するものであつて、佛國の主張は世界の輿論に反し、且つ軍縮の意義を無視するの行爲であると主張した。ヒユーズ國務卿も亦佛國の自說固持が本會議をして潜航艇に關する制限案の解決点に達し能はざるを遺憾とする旨を披瀝し、更に補充艦艇の噸數[illegible]頃、備砲八吋の制限案を提出し、伊太利全權も佛國の態度を遺憾とし、吾が幣原全權は主力艦隊比率の制定は[illegible]すべきも[illegible]補充艦艇[illegible]

建造自由を主張せざるも國務卿

[illegible]

に、佛國案なるものは何等他の列强に與へられし海軍比率を對照とするに非ず、純然たる國防上の必要見地より之を主張するのであると强辨した。英國のバルフォア氏は之に對し、過去の歷史を引照して英佛が屢々戰爭せし事實を擧げ、英國は海軍に優り佛國は陸軍に優る、故に英國の海軍が如何に强大なりと雖陸軍力の弱点に依り到底佛國を征服し得ざるも、英國にして凡ゆる努力を注がざる限り佛國の潜航艇は英國の死活を制するに至るの可能性を說きて佛國の潜艇政策を攻擊した。斯くして午前の委員會は結局喧嘩別れとなつたが米國側にては

如何にしてもこの論争を調訂し

て潜航艇に關する何等かの了解点に達すべく苦心した結果午後の委員會に於て、ルート氏をして左の如き新國際法の制定を提議せしめた。

【一】調印協約國は戰時中に於ける中立國民及非武裝船の海上運航安全を保證すべく國際公法に左の條項を加ふることを決議す。

「イ」商船は捕獲前其性質を臨檢すべく停船を命せらるゝものとし、停船警告を無視せざる限り發砲せざるものとす。

「ロ」交戰國の潜航艇と雖も上記の規約より除外されず

右の二項を基礎とし、之を一般的規約として世界の輿論に訴へ潜航艇をして貿易破壞、中立國民の人命を奪ふが如き行爲は仮りに所屬政府の訓令に依る共

適當なる方法の下に責任者所罰

の手段に訴ふべく公約するものであるが、此提案に對する各國の回答は未だ發表されない、何れにしても英佛との反目は本問題に依り特に顯著となつた、佛國代表は本問題に關して公開討議を希望して居る。

備考　前号所載潜航艇に關する米[國委]員の報告はルート案と重複する点多きを以て茲に連載を省く　—十八日華府特派員報

西比利亞撤兵提議

非過激派代表より會議へ

帝國代表近く回答せんか

目下華府に滯在中なる西比利亞非過激派代表は本日太平洋及極東委員會に對し、西比利亞問題を提出に及び、千九百十八年日米兩國の聯合出兵がチエコ・スロヴアキア軍隊救援にありし旨を述べたる後、日本の出兵は聯合國との協約に基く純然たる軍事的手段にして、使命完了の後撤兵すべき旨公約し、更に露國の領土主權尊重をも保證せしに係らず、聯合軍が撤兵に際し獨り日本のみは駐軍せりとて千九百廿年三月卅一日、帝國政府の發表せる駐兵理由に言及し『然るに日本は今や獨立的に純然たる日本の目的を遂行しつゝあり。即ち第一に西比利亞在留日本人の保護、第二に朝鮮及滿洲の秩序維持に努力し居れり。即ち日本の撤兵なるものは是等地帶の政治狀態回復を口實となし居れるが、是れいふ迄もなく軍事手段を目的の出兵が、露國內政に公然關係を結ばしめたる所以なり。』と斷じ、更に內政の干涉に關してはセメヨノフ、カルミコフ兩將軍の援助、千九百廿年四月浦塩露軍の武裝解除等の事實を擧げ、沿海州に於ける日本商人の發展は日本の軍事干涉に依り、露國官憲を無視し居れりとて『故に西比利亞の日本化なるものは格別領土を併吞せず

共實現するに至るべく、特に日本軍の駐屯と組織的なる經過利權の援助は此目的を完全に遂行し得べし。』となし、北樺太の占領に及びては尼港慘殺事件を口實として日本は軍隊を駐屯せしめ居れるが、市民に對する其軍律の嚴重なる戰時中敵軍地を一時的に占領せし狀態とは比較し能はずと說明したる後、左の細目を擧げたり。即ち

【一】日本軍隊は司法官の任命權を保留せり。

【二】從來の地方自治行政制度を廢止し、日本軍隊の指名になる代表的人物を以て地方委員制度を布けり。

【三】外國人の出入監督所を設け露國人をも外國人とせり、

【四】占領區域の町名を日本名に改稱せり。

【五】露國商人にして日本官憲と取引ある者に對し、常に日本人通辨を伴ふべく命令せり。

【六】法廷を日本制度に改め、民事に關しては一人の判事の判決を最後とし、刑事は悉く軍隊の手に渡せり。

【七】露國の法律を一切無斷にて改良せり。

【八】軍事當局の許可なくして土地租借及賣買を禁止せり。

【九】既得の土地租借權の軍事當局の再檢を命令せり。

卽ち日本の露領特に樺太半島の活躍なるものは、其手段政治的にして而も永遠的なる[illegible]徵し、日本が即刻撤兵の意志なきは明白にして、之を植民地化せず、專ら原料品の開拓を目的とする軍事的、政治的侵畧手段に外ならずと斷じ、露國は日本に對する原料品の供給と、日本資本の輸入を喜ぶ者なりと雖其基礎は純然たる貿易產業たらざる可らずとな[illegible]、日本の政策が軍閥一流の政策に基くものなるを附記せり—華府廿八日發

[illegible]を說明[illegible]、沿海州[illegible]生命財產保[護]を保證せば、最[近]露國[illegible]歸化し共產黨[illegible]國境には尚ほ駐屯せしむるの意ある旨を聲明せり。

[illegible]滿蒙の朝鮮人は[illegible]すが故に、朝鮮の國防上[illegible]日本人の[illegible]　—日本社華府特電廿九日發



漢時代の作で材料は土，青色の樂を塗つた後で燒いたものであるが，山中商會紐育藏の珍品である。

四國協約解釋更新

日本々道を包含せずとの點に關して日米當局交涉

四國協約に關しては加藤、幣原兩全權の解釋に從ひ、日本々道をも含むとに當初外務省側にても同意したるが、其後一般與論は之に反對し、樞密院議員、外交調査會委員中にも多數の反對論者を生じたる爲め、政府は更に協約の解釋に關し、英米々再交涉をなすべき旨訓令したるも、加藤全權は之を拒絶したといふ說あり。或は一部批准の保留をなすとの風評もある。—本社東京特電廿八日發

確かなる筋から洩れた消息に依ると、幣原大使は目下國務卿ヒユーズ氏と會談し、曩に調印された太平洋協約に關し、近々日米兩國の附帶外交文書を發表し、該協約には日本の本道を包含せざる旨を明白とするに至るべく、本協約の協商中、日本は日本々土の包含に反對せしも、第二國の提議に依りて承諾したのであるが、其後米國上院は素より日本內地にても强硬なる反對論を生み、批准が稍々もすれば失敗に終る兆候あるを以つて英佛兩國全權にも相談の結果[了]解を得、遂に外交文書の交換となつた次第であるが、條約の原文は依然其儘とする筈である。—本社華府特信廿八日報

[illegible]攻守同盟化せしめむと苦心して居る—本社華府特信廿九日發

浦塩政府軍勝利

國務省に達せし公電に依れば浦塩の白色政府軍隊はハバロヴスクに駐屯中なる齋多極東政府軍と激戰の結果、擊退して同地を占領した。白色軍は僅々三千人の小軍であるから到底戰線を擴大しても成功すまいと消息通は語つて居る—華府廿八日發

歳出金融界狀況

ユールマネー翌日物は三錢五毛乃至三錢二厘に騰貴し、兌換券發行高は十四億七千七百三十一万七千円に激增した。日本銀行の張尻中、民間貸出高は三億二千四百七十五万二千円となり制限外の發行高は九千四百五十二万八千円の增加を來した。—東京特電廿九日發

英國首相の警告

首相ロイド・ジョーヂ卿は愛蘭議會が、英國との平和條約批准を躊躇しつゝあるに關して本日警告書を發し、英國は是れ以上讓步の意志なく談判再開の機會なき旨を告げ、批准と同時に軍隊を撤退すべしと通告したが愛蘭人の意嚮は條約批准に傾ひて居る—倫敦廿八日發

新兵器と減員說

陸軍部內に於ては明後年より新兵器を採用することゝなつた同時に四五年中に現在兵員卅五万を廾万に減少する計畫あるも師團數は變更を見ず。—東京特電廿八日發

日米絹業研究會

日米絹業研究會にては來春三日間開會の筈なるが、協贊會設置され子爵澁澤榮一氏顧問となれり—東京特電廿八日發

入超三億圓以上

本月一日より廿五日迄に至る輸出は一億一千八百六十四万円、輸入は一億二千六百三万円にて一月以降輸出十二億六千五百四十万円、輸入十五億七千八百万円となり、前年より輸出に於て七億二千三百万円、輸入に於て七億五千五百四十三万円丈け減少した—東京特電廿七日發

入超と海外資金

入超は依然繼續し、爲換銀行海外資金漸次缺乏を告げ、正金其他政府より既に正貨拂下げ千八百万弗位あり、正金は更に六百万弗拂下認可を申請し、來春棉花輸入期には亦拂下認可を申請すべく、正貨在高二十億円臺を割らむ—東京特電廿八日發

山東省再交涉未し

到底今年中には復活せず

埴原全權は今夕記者團との會見に於て山東省還附の再交涉は到底今年中に復活は困難であると語つたが、一般に吾が全權側は山東鐵道に關し、日本は是れ以上に讓步せざれど尚ほ解決の余地ありと稱して居る。或は英米が最後に調訂するのではないかといふ說もある。尚ほ華府在[留]支那人團体と稱する一派は今夕陳述書を發表して山東省の圓滿なる解決は日支直接交涉に非ず、極東委員會に於てなすべきであるとなし、且つ日本にして無條件で鐵道を還附せずんば到底成功の見込なしとの意見を吐露して居る—本社華府特信廿八日報

國務卿辭職說傳る

大統領と政見を異にして

現米國々務卿チヤールス・エヴアン・ヒユーズ氏が近く辭職すべしといふ風評が昨今華府政界に傳つて居る。其根本の理由は政治上の意見を異にすといふのであるが、大体に於て三箇の理由がある樣である。第一は曩に軍縮會議初期なるに係らず、大統領は突然獨逸をも含む國際聯合を主張して國務省を驚ろかし第二は米國の軍縮會議代表が四國協約の締結に際し、日本々道を含むと了解せるに係らず、突然大統領が無斷にて之と反對の意見を吐露せしこと、第三はハアスト系新聞が一齊に軍縮に關する態度を以て英國に籠絡されたと批難し、暗にヒユーズ氏を攻擊せし當日、大統領がハアスト氏を白亞館に招致し、午餐を共にしたといふ事實であつて、辭職期は多分會議終了後と豫期されて居る—本社華府特信廿九日發

新五國協約成立乎

潜航艇の濫船擊沈防止策

本日午前、午後に亘りて催されし五國海軍委員會は、ルート氏提出潜航艇案に關する原則を討議した。日佛伊は原則として贊成せしも、詳細は技術委員の討議に一任すべしと主張するに對し、英米代表は極力反對し、激論數時間に及びしが、最後に英國のバルフォア氏は五個國代表が、ルート案を原則として戰時の場合協約國は潜航艇を利用し、互に商船を擊沈せずといふ五個國協約說を提議したるも、討議に至らずして散會した。佛

滿鐵理事更迭

本月廿三日付を以て片山義勝氏は依願理事を免ぜられ、男爵大藏公望、赤羽克己の二氏理事を命ぜらる—大連廿七日發

謹賀新年

一月一日

鶴貝友三郎

Windermere, Fla

謹賀新年

一月一日

家永豊吉

恭賀新年

紐育新報社々員

水谷渉三　吉田正之　內田實　神子島梧郎　不破安雄　丘邊杏　石垣榮太郎　布川穆　德見卯七郎　寺崎周平　白新田五作　Fredrick Rodriguez　William E. Jones　Joseph Pratt

社友（順序不顧）

衛藤欣子　伊藤謁雄　家坂正平　木村三雄　上瀬誠二　花田準一　田中明治郎　生田薫根　宇治義一　鈴木健輔　野崎眞　長沼重隆　横矢重孝　笠原乙夫　脇本東隅　在東京 藤井隆宣　在大阪 原田棟一郎　在東京 林富平　在東京 木川正[illegible]　在巴里 岡田毅　在東京 甲斐健一　在大阪 鎌田敬四郎　在東京 松田大作　在東京 中村萬吉　在東京 中野正剛　在東京 丸山幹治　在名古屋 小林雅一　在埼玉 境野憲佐　在東京 佐々木指月　在東京 千本木王治



東宮攝政今昔物語

最初は上宮中大兄兩皇子

天皇陛下には久しく御不豫と承はるに拘はらず、内外政事多端の折りから、萬機を御親裁遊ばされる事は、臣民の均しく恐懼に堪へざる處であつたが、今回愈々皇太子殿下が攝政の大任に當らせ給ふとの御旨を承はるに至つたのは畏れ多い事である殿下は天資英邁に渡らせらるゝ上に、近く歐洲を御遊覧あらせられてから

御德望は世界の仰拝する處

とならせられたれば、陛下も是よりは大御心を休ませられて、只管御靜養遊ばされ、御惱の一日も早く癒えさせ給ふて、再び萬機をみそなはせ給ふの日の到來せん事を、國民一同翼望して止まないのである。皇室の御家憲たる皇室典範第五章に於て攝政を置かるべき場合が規定されてある。即ち其第十九條に『天皇未ダ成年ニ達セラレザル時』『天皇久シキニ亙ルノ故障ニ由リ大政ヲ親ラスルコト能ハザルトキ』は皇族會議及樞密顧問の會議を經て攝政を置かれる事に爲つて居る。今回の場合が[illegible]第二項に由られたのである[illegible]も無い。而して第二十條には[illegible]成年[illegible]達[illegible]た皇太子[illegible]太孫の攝政に任ずる[illegible]事が規定されて居る。皇太子殿下は昨年既に成年式を擧げさせられた事であるから、當然攝政たるの御資格を具へさせられて居るのであつて

萬機の御總攝と共に天禀の

御英明の資を彌益し玉成遊ばさるべきこと申すも愚の事である是を歴史に徴すると、皇太子の攝政は古くからあつた。應神天皇の皇太子宇治の稚郎子皇子の如きも、攝政の名は無くとも、高麗王上表文の無禮を咎めし使者の面前で其表書を裂かれた事を想へば、攝政の實があらせられた事が察せられる。尤も天皇[illegible]されて居るから中古以後制に倣つて[illegible]た皇太子監國の如きものであらせられたかも知れぬ。（日本書紀には立太子の御定めを後年にかけては居るが、さりとて追記とも思はれぬ）正しく

攝政の名實を共に具へさせ

られた皇太子の初めは用明天皇の第一皇子廐戸皇子であらせらるゝ。皇子は推古天皇の時に皇太子と成らせ給ふたが、普通の東宮では無かつた事は、日本書紀に立坊の事を書して『書宮に位居して萬機を總攝し、天皇の事を行ふ』とか『仍 攝政に錄し、悉く萬機を委ね給ふ』など記されたのでも知れる。上宮太子に次では舒明天皇の第一皇子中大兄があらせられる。皇子は珍らしくも孝德齋明二朝に太子であらせられたが、それだけ又普通の東宮と異なり、事實上の攝政で渡らせられ、古書にも攝政と申し上げ　ある。太子は齋明天皇崩御の後六年を隔てゝ御即位に爲つた。踐祚前攝政の例は少なく無いが、是は又餘りに長い。其次ぎは天武の第一皇子草壁皇子で、國史に『萬機を攝せしむ』とあるから、是亦攝政にましましたのである。皇子亦天武持統の兩朝に東宮でましましたが

御踐祚に至らずして薨去さ

れた。尚ほ文武の第一皇子聖武天皇も元明天皇の晩年に太子と爲らせられたが、元明天皇は元正天皇に御讓位になつた。けれど太子はその養老三年から朝政を聽かせられて居る。是等の諸例を綜合すると、天皇の女姓であらせられ、若くは老體であらせ給ふ場合に攝政を置かせられたものと思はれるが、一概に然うとのみは申されぬ。中にも草壁皇子は頗る異常の例で在わせられた。天武天皇は立太子の時御齡既に耳順を過ごさせ給ふたがなほ政務を廢せられた御樣子は無く、其中には御弟の大津皇子も朝政を聽き給ふたと國史に見ねて居る。天皇には御子多く而も相當に御成人あらせられて居たから、種々の事情から斯る御處置があつたものであらう、大津皇子が天皇の崩後間も無く

謀反の罪名を以て死を賜は

つた事などを思ひ合すれば、草壁皇子の場合は普通の攝政と見るべきで無からうと思はれる。次に聖武天皇は元明の太子であらせられたから、本來御受禪あるべき筈であつたけれど、御齡僅かに十五歳で在せられたから元明天皇にお讓りに成つたので、其後十九の御歳から政を聞し召され、廿四歳の春に御受禪即位遊ばされた。是は早晩御登位のお見習ひとして政務を見そなはせられたのであらう。斯う考へると、皇太子の攝政としては適例は何と申しても上宮太子と中大兄皇子とであらせられる。此兩皇子は共に天皇の御即位と同時に太子と成らせられたので、而もそれが

共に御成人後であらせられ

た。上宮太子は廿一歳、中大兄皇子は廿二歳に在したのであるそれに兩太子は反共に英資聰明にあらせられ、立太子前に在りて既に邦家の爲に偉勳を立てられ、威名を以て四民の渇仰を受けさせられて居つた事まで一致して居る。人も知る如く聖德太子は初めて百濟から我皇室へ佛像經論を献じたのが機會となつて當時の閥族の間に敬神拜佛の二派を生じて大衝突と成つた時佛敎の保護者として反對派の物部一族を討滅された。又中大兄皇子は中臣鎌足と力を合せて蘇我氏を誅伐し給ひて閥族の跋扈を矯めさせられたのである。されば兩皇子の聲望は朝野に高く早晩皇位に登らせ給ふべきは既定の事實であつた。崇峻天皇の御兇變後、群臣はお姉に在す推古天皇を推戴したけれども、登位前再三に辭退遊ばされたのは其女姓にましますと云ふの外に廐戸皇子に對するお氣兼があらせられたが故の事と察せられるそれで直に皇子をば

太子に立てゝ萬機を御委任

遊ばされた。中大兄皇子も亦齋明天皇から讓位の詔があつたがお讓りになつたのであつた。そこで齋明天皇も亦政務をば太子にお委せになつて居た樣に思はれる。斯る事情の上に攝政と成らせられた兩皇子の御治績は實に赫々たるものであつて、何れも史上に一時期を作つて居らせられる。即ち聖德太子には、内にあつては益々佛敎の興隆を計り支那の文物を輸入し、位冠の制を設け、憲法を制定し、國史を編纂され、外に對しては三韓を治め、初めて隋と國交を開かれて而も對等の交を結ぶに成功さるゝ等を以て、盛んに國民的生活の進渉を計られた。而うして中大兄皇子は又大化の改新を計畫され、氏族制度の弊を正して土地公有制を斷行された等、何れも推古孝德兩朝に於かれて實に目覺ましい御事蹟を遺して居られる。今茲に大正の昭代に於て此英明なる兩太子以上の御治績が新攝政たる我が東宮殿下に依て達成せらるべきを思ふて胸中の高鳴りを禁じ得ぬのである

命のかけら

湯にひたり
綠の中に黄々と
蜜柑の熟れる
日をしぞ憶ふ。

ふつとして
ほどばしりたる
獨り言
歌にまぎらし、口笛を吹く。

思ひ出にならばと思ひ
悲しみの
胸に手をあて
輕く目を閉づ。

一二　十〇　憲



愛に悟つた 八房と伏姫

神戸紫洋

秋の名殘を止めた青澄んだ月は、暗い天守に淋しい光を投げて居る。

面憎れのて美くしい顔を、頬杖して窓に凭れて居るのは伏姫である。

『お〻八房か、お前も腹が空いたらう、ハヽヽヽ、ハ…』

氣力の無い、痩我慢から絞り出す樣な父の笑聲が向ふの廊下から聞ゆる。

伏姫は荒廢した庭の木立を通して向ふを見ると、父が自分と一緒に育つた可愛い八房の頭を撫でゝ居る。

『どうだ、敵將安西景連を噉殺して、城中士卒の必死の急を救つてくれないか……あゝ』

瀧田の城主里見義實と云へば領内は勿論隣國にまで智仁勇兼備の良將として評判されてるのに、景連輩に騙されて、昨年は米を五千俵詐取され、今年の饑饉を見込んで城を圍まれ、明日は愈々城を枕に打死と覺悟をしながらも、犬に向つて嘆聲を洩らす……、其の哀れな樣を見せられては、讀書のみで修養された伏姫の情緒は、そゞろに亂れざるを得ない。

でも、伏姫は、父の窮境に同情しながらも、父が常に仁義を標榜して、群衆の理解無き盲從と稱贊とに依る、皮相の實象に醉はされて、人生を會得した樣に思つて居る無智な事を、心で批判せずには居られなかつた。

『さうだ、頭を擡げて、眼を光らせて居る樣子では、遣る氣か……成功すれば官職領地を與へるぞ。……首を振るか……否か……姫の婿にするがどうだ』

義實の最後の言葉が切れる刹那……八房は前足を椽端に掛けて悲痛な嘷聲を發する。

□

夜は更け燭は暗き瀧田城の大奥には、七日以來の絶食で顔色憔悴した、夫人五十子、息女伏姫、嫡男義成を初め郎黨氏元等が義實を圍んで最後の水盃を交はして居る。

『もう仕方が無い、今夜の明方月沒と同時に城門を開いて打て出で、最後の一戰を試みる事に定めたが、勿論勝算は無い。……お前達の是迄の辛苦は有難かつた。私も仁義の道を守つて居つたから、自分の心に疚しい處は無いが、今宵を限りにお前達を殺さねばならぬ窮境に陷つたのは、天命とは云ふものゝ、何だか私の人生觀に缺陷があつた樣にも思はれる。が今となつては萬事休すだ……』

義實の悲痛な聲を聽いて、皆んな緊張した氣分になる。死は問題で無いが、敵に謀られた悔しさと、仁義禮智信を高調して居つた信念を裏切られた憤りとが一緒になつて涙の湧き出るのを止める事が出來ない。

此の空氣に圍まれて、只一人伏姫だけは冷やかな態度で、唇を固く閉ぢて居る。

突然けたゝましい犬の吠ゆる聲が聞ゆる。聲は益々高くなる

『八房だ……』

義實が立ち上ると、二三人手燭を持つて續く。

伏姫は眉根を寄せて、つつと立ち上り自分の居間へ這入る。椽側の方では人聲が喧しい。

『景連の首だ、景連だ』

此の叫聲が伏姫の耳朶に破鐘の樣に響く。

『さうだ、私は覺悟しなければならない……』

と伏姫はつぶやいて、机の上の經文を披く。

精神を統一しやうと、幾ら努力しても、心臓の波動から視覺が亂れて、細字の經文は眼に映らぬ。

眼を閉ぢると黑白斑らの經文の上に『色即是空一切平等』の文字が光る。

□

瀧田の城中には活氣が溢れて來た。敵を擊退してから十日になる。初めは粥を啜つて居た士卒も、もう健康を回復したので今夜酒池肉林の祝勝大宴會が城の大廣間に開かれて居る。

謠が聞ゆる、鼓が鳴る。勇ましい琵琶の音に連れて、奮闘激戰の血を沸す樣な物語が、鬨聲拍手の中に響く。

此の旺盛な歡樂の大亂痴氣を他處にして、伏姫は靜かに讀經して居る。

八房も庭石の上に蟠つて、與へられた肉塊を見向きもせず默想に耽つて居る。

使者は頻々として伏姫の居間へ來ては、宴會への出座を勸める。

義實手づから御馳走を皿に盛つて八房を持成す。

何も食はずに、勸められる度に、八房は義實を白眼視する。

酒氣を帶びた義實は、犬の侮蔑する樣な表情に迎へられて、少々立腹し

『こう、食はぬか……』

と八房の頭を刀の鐺で突く。三度許り突いた時に、八房は一と聲唸つて座敷へ飛び込む。

『それ八房が狂氣した』

と士卒女房連の騷ぐ中に八房は驀地らに伏姫の居間へ走る。

□

伏姫は机に凭れて、技巧の繁雜な、徹底し得ざる自覺に迷ふ世相の淺はかさを考へて居る。

父は八房を愛して居つた。然し私に對するとは違つて居る。八房は犬畜生であると云ふ偏見は父の心から脱れては居らぬ。

父は八房の感受性の鋭敏な事や、直覺力の人間以上にある事などは解して居ない。最初から犬は人間より總ての點に於て劣るものだとの前提から超越する事は出來ない。戯言で言つた父の言を八房が眞面目に受けて、命を賭して敵將の首を取つたのも、眞實であるに拘はらず、其を奇蹟として取扱つて居る。

私の愛は父に對するのも、八房に對するのも差別は無い。父が偏見を持つだけ、人間として習慣性で養はれた同情なる氣分が、八房に對する愛を濃厚にする樣な氣がする。

と此處まで考へて來た時に、伏姫は袖に重味を感じて我に返る。

開かれた襖の傍に父義實が、鎗を持つて立つて居る。

八房は自分に體を擦りつけて父を睨んで唸つて居る。

二三の近侍は刀の鞘を拂つて拔身を提げて居る。

刹那の沈默を破つて

『ホ、、、、ホ』

と伏姫が高らかに笑ふ。

□

晩秋の清澄な山の空氣を吸つて、落葉を踏む心地よさ。谿の流れを隔てゝ未だ紅葉が炎ゑて居る。

伏姫は自分が山の靈であるかの樣な氣分で、昨夜の出來事を追想する。

父の怒を解くに『君子の一言駟馬も及ばず。約に背くは不信の極なり』と所謂支那人の聖經を一寸方便に使つたのは、自分ながら上出來だつたと思ふ。

今日からは『姫君さま』などと上拍子な言葉を聞かなくとも濟むし、安價な涙に共鳴した樣な鳳をしなくとも好し。何うやら大千世界が自分の物になつた氣で、伏姫は決心の笑みを洩す。

尾を垂れて自分に從ふ八房の眼は、人間には見られない崇高な光に滿ちて居る。

『如是畜生發菩提心』

と伏姫は呟きながら滿腔の愛を腕に籠めて八房の首を抱き締める。

風に木の葉を托して、枝から枝へと、綺麗な小鳥が、優さしい聲で啼いて居る……。



會議事項の中で帝國生死の大問題の權威の高官が例の大家の後でも居つたが過日來步行振りが怪しくなつて來た（同情子）◆アメリカなんて氣の利かない處だショーアラムの一夜吹くや非情の小夜嵐に紅帳翠閨の夢を驚かし奉つた狼藉事件さへあつた（舌切雀）◆華盛頓で御法度の靈液をしたゝかにきこしめした揚句懐中物をそつくりホテルの黒ん坊にしてやられた不良少年は誰か（見來生）◆最近渡米して目下九丁目邊に住込んで文學とかを研究して居る成金とか云ふ者子供もある人との醜交際の噂あり注意せぬと素破拔くぞ體面に懸る（京都生）

大正十一年度 徵兵延期願事務

一、十二月一日より事務取扱開始
一、書式 本會事務所に在り
一、手數料一弗 書留料十五仙

注意

大正十一年度に入りて徵兵延期を要するは

明治卅四年十二月一日より卅五年十二月一日迄に出生したる者、而して適齡者の戸主或は適齡者自身が戸主にして米國にある場合は明年一月三十日迄に本籍地市區町村長宛戸主より徵兵適齡屆を差出すこと然らざれば徵兵令違反に問はるゝことあるべし、尚ほ從來徵兵延期中の者にして

本年十二月一日迄に滿卅七歳に達する者は滿三十七歳となれる日より十四日以內に事故屆を本籍地市區町村長宛に差出すを要す、三十七歳に滿たざる者にて猶豫出願者は從來の手續を要す。

紐育日本人會

尋人

石川武雄、藤永久太（山口）川崎孫太郎（沖繩）松井義平藤田定助（山口）白井玉藏（大阪）藤原勘藏 原田一郎（福岡）伊藤進吾（長野） 杉本富二（岡山）森士郎（山形）、市岡源右エ門（福島）國原恂一、永井關太郎（廣島）木村源八、脇元現一（長崎）杉森幸太郎、大津輝（山梨）坂本德次郎（熊本）猪木麟三右衛門（岡山）安嚴辰夫、森某（大正七年三月米國船フロレンス號乘組中戰死）の知人、Tashiro Satoji（大正九年五月ペンシルベニア州マッキースポートにて死亡）の知人、森玄（新潟）岩崎虎三郎（高知） 阿部周太郎（岩手）後藤四季逸（不明） ジョセフ村田（死亡）の知人 丹野養之助（宮城） 岩本金藏（和歌山） 山田重太郎（大分）齊藤吉秀（北海道）中村正義（鹿兒嶋）德原猪三郎（山口）

右の者に通知致度き儀有之候間本人若くは知人より現住所申出られたし

紐育帝國總領事館

失業問題と日本人會

社會委員長 關根五男兒氏談

世界的不景氣 の余波を受けつゝあるのは獨り吾々貿易商のみではないのであつて、海運業の不振に伴つては下級海員の陶汰となり、工場の操業短縮亦は閉鎖に從つて職工の解雇となり、家庭方面に於ても曾て三四人の僕婢を備使せる者が一人若くは二人に減じ樣と云ふ次第であるから、在留同胞中失業者の出づるは必然の成行である。か世間に一時喧傳された通りな多數失業同胞はないのである。余自身は疑に二三の人々と共に

下町の下宿屋 を觀察した[illegible]同胞海員中の失業者は主として下宿業を經營しつゝある綿森氏とか森田氏とか、中島氏とかの下宿屋主人の好意と斡旋に依賴して仕事を得むとしつゝある模樣で、是等下宿屋主人の義俠的活動は賞讚に値するものがある。海員の需要も一消一長ありて現在の狀態を以てしては余りに誇張して就職難を呼號する程の事はないけれ共此儘放置して顧みないのは余の採らざる所であるから、勞働界の惡化せぬ以前に何とか相當の措置を施すがよいと考へる。即ち

家庭勞働者の 方面は桂庵新聞廣告に依りて就職の途あるが故に、又桂庵側の誤解を招くの憂を避くる必要上暫らく別問題として、農園、工場、ナースリー等に散々伍々職を求むる方法を講じ、日本人會に於て各方面と聯絡を通じて職業を與ふる樣盡力するならば相當の効果はあるべき筈である。從來備つた勞働調査部の如きは其効力なきを以て適當なる人物を選任して鋭意失業者問題解決の一助たるを期すべきであらう。

倶樂部の春期遊技大會

勝山[illegible]氏はゲーム委員長として日本倶樂部にては一月七日[illegible]より會員非會員を問はず[illegible]多大會を催す筈なるが[illegible]一月[illegible]日（日曜）は午後[illegible]時より[illegible]大會を開き、孰れも一等より三等迄の賞品を贈呈すべく[illegible]より二十一日迄は毎夜七時より會員の撞球大會を催す筈尚ほ撞球大會々費は一弗五十仙、申込期限は一月十五日まで。申込の際に持点、最低二十[illegible]を確定すべき規定なりと。

夫人送別

一宮[illegible]兩夫人

送別午餐會の盛況

紐育 日本婦人會にては[illegible]月匆々歸朝すべき前會長一宮操子夫人並に創立當時より會務に盡瘁せる千種[illegible]子夫人送別の爲め十二月二十七日正午日本倶樂部樓上に於て午餐會を催したる[illegible]當日は新會長杉本鉞子夫人を始め鈴木、櫻内、山口（堅）山口（三）伊藤、西井、井上、桑山、柳原、清水、三井、[illegible]、阪野[illegible]、[illegible]、中山、[illegible]の諸夫人外[illegible]出席[illegible]

一宮[illegible]

場の別辭を陳べ且つ從來の情誼を謝し千種夫人も亦簡單に答辭を試み午後一時半　同食卓に着き快談歡語に時余別室に移りて紀念の撮影を了し散會せるは午後五時頃なりき。

信用組合

最近事業狀態

紐育日本人信用組合は創立以降役員の熱心なる活動に依り相當の効果を示しつゝあり零細の貯金小資本の貸出等に從事し居たるが組合員中成規の拂込を怠る者約十名あり爲めに豫想外の[illegible]勞を當路者に與へたる模樣なれど財政の狀態は依然鞏固にして十二月二十八日現在に於ては拂込資金一萬六千七百八十一弗寄附金二百四十九弗、利息勘定二百五十八弗、雜益收入百二十一弗、積立金五百四十二弗。利益勘定九百十六弗余あり、銀行預金は二千七百余弗、貸出五千五十八弗、投資額一万五百六十二弗に上り居れるが一月十日定期総會を開き次年度役員の改選其他重要事項を協議する筈なり

日本倶樂部舞踏

日本倶樂部は大戰時代に比し會員も漸次減少し一時五百に近き會員を有したるに拘はらず今[illegible]三百前後となり、加ふるに往年盛況を呈したる倶樂部ナイト[illegible]も昨年[illegible]事もなく一種の食[illegible]る倶樂部となり[illegible]あるを慨し家政委員[illegible]一月十四日[illegible]舞踏[illegible]

- 一、出席男子は會員に限る事
- 一、各自パートナア同伴の事
- 一、會費一弗五十仙
- 一、服裝隨意の事
- 一、申込は一月七日迄の事

忘年會と新年會

料亭都にては二十八日は臺銀三十日は鈴木商店有志主催の忘年會ありて盛況を呈し△若松にては一十八日增原氏結婚披露宴會（五十余人）に次ぎ、二十九日は三菱商事會社（約二十人）の忘年會あり、正月二日は山中商會（二十余人）三日は茂木桃井組、十二日は宿屋組合の新年宴會あるべく△東洋館にては二十九日森村新井商會の忘年會あり元日は茂木桃井組（約二十人）二日は淺野及び東洋汽船（三十人）主催の新年宴會あり△千歲料亭にては二十九日は高田商會三十日は岩井商會及び大倉組、三十一日は住友銀行の忘年會あり、森村ブラザースは一月初旬新年宴會を催すべく△河添料亭にては三十日紐育新報社の忘年會を催し正月匆々は賴母子講及

除夜祈禱會

來る三十一日午後十一時より十二時迄

日曜禮拜說教

一月一日午後八時

題『我來るまで商賣せよ』

諸君の來會を希望す。

紐育日本人會

東五十七丁目三三〇

高峰博士の病狀

高峰博士は今秋以來宿痾殆んご快癒したるが澁澤子爵、英米訪問團一行等の歡迎應接に忙殺せられたる爲め最近臥褥靜養を專らにしつゝあり令夫人も看護の疲勞にて加餐中の由なるも一兩日前は稍輕快に向ひ居れり。

[illegible]ひ小賣商組合の新年宴會等ある由

●三共、與東二會社移轉　三共株式會社及び與東貿易株式會社支店は一月[illegible]日よりエクイテヴイルービルデイング內第一八六一、一八六三處室に移轉すべく新電話番號はレクター七八八六番なり

●山縣五十雄氏講演　滯在中なりし京城ソールプレス社長、山縣五十雄氏は昨午後八時より敎會青年會主催講演會に出席し滯米所感と題して一場の講話を試みたり。

●日本協會定期總會　日本協會[illegible]

[illegible]

き新年度役員の改選、理事改選等を行ふ由

●伊藤良吉氏夫人慶事　最近森村新井商會伊藤良吉氏夫人方に慶事あり花の如き女子出生母子共に健在

●足達夫人靜養　足達竹馬氏未亡人フロレンス夫人は腎臟炎の爲め引籠加養中の由

●難波勝治氏　遼東新報編輯長此程華盛頓より歸紐當分滯在の筈

●赤尾善次郎氏夫妻　歸朝中なりし赤尾商會主赤尾善次郎氏は夫人同伴去る二十三日歸紐

收獲契約の勝訴

桑港特信

本月二十日聯邦地方裁判所判事ゲューリング氏は有利なる判決を同胞の收獲契約訴訟の上に與へ加州檢事總長の檢擧干涉に對し仮執行禁止命令を發したる爲め地方同胞は非常に喜び居れるが、右に付き某有力者は語るらく『十月中に豫期された判決が十一月末に至つても下らぬので十一月一杯で契約の切れた同胞農業者が妻子を引具してタウンに出で歸國するには二千や三千の金では仕方なし收獲契約が出來なくては農業の繼續は出來ずされはとて妻子を伴れてブランケットを擔いで農園勞働も出來ぬと云ふ行詰りの狀態で閒誤間誤してゐた者が非常に多かつたが遲蒔き乍ら勝訴の判決が下つたので彼等は全く愁眉を開き今まで判決を待つてゐた舊地主と再び契約を結んで耕作を繼續出來ると大喜びである、農業者の景氣如何により動かされるタウンの同胞の人氣も、之れで回復し光明のある新年を迎へられるであらう、借地權試訴の方は餘り重きを置いてゐないから敗訴に失望する者は少い、フレスノ地方の同胞葡萄耕作者の大多數は此の收獲契約者で判決が遲れた爲めにアメリカン、レヂヨン等のプロパガンダにより白人勞働者が割込んだ處もあるが其數は少い、之れから新契約を結べば來年の耕作には差支なく地主も同胞を歡迎してゐる、布市地方の收獲契約は多く一年一年の契約で收獲の四割を耕作者が取り六割を地主に納めるものだが本年檢事總長が之に反對壓迫を加へ出してカアルメーヤ人[illegible]は耕作者に三割五分[illegible]不利益な地位に立つてゐたが今後は左樣な[illegible]約者が多[illegible]

▲紐育日本人敎會

日曜說敎

我來るまで商賣せよ

清水牧師

THE JAPANESE TIMES
35 Sixth Ave., New York City.
Telephone, Spring 827[illegible]
Published Semi-Weekly by
JAPANESE TIMES CO.,
S. Midzutani, Proprietor and Publisher.
Subscription Rates: 5c. a copy; $5.00 per year, postage included.
Entered as second class matter March 24, 1917, Post Office at New York, N. Y., under the Act of March 3, 1879.

公告

來ル一月一日午前十一時ヨリ同十二時迄日本倶樂部ニ於テ御眞影拜賀式ヲ擧行ス

十二月二十七日

在紐育 日本帝國總領事館

貸ルーム

日當り良くヒート其他最新設備の部屋、リヴアサイドのアパートメント、敎育ある米人家庭、日本人紳士に貸度し室代格好

541 Riverside Drive. (APt 6-B) Morningside 0[illegible]87

時計割引大賣出

三割引　ウオルサム及イルジン

二割五分引　ハウオード、イリノイス、ハミルトン

其他貴金屬は總べて二割五分割引大勉强致します。

郵便又は電話にて御用命次第何所へでも早速現品を持參して御覽に入れます。

時計修繕　低額位で親切に取扱ひ申ます。

電話プラザー一八五〇

保子貴金屬商

東五十二丁目三百四十二番

ゲーム大會（新春）

カルタ會　一月七日（土曜）午後八時より

會員の御家族及會員以外可成多數の御來會を歡迎す御勸誘の上御出席人員御通知を乞ふ

- 一、申込期限　一月五日迄
- 一、賞品　一等より三等迄

圍碁將棋大會　一月八日（日曜）午後一時より

- 一、申込期限　一月五日迄
- 一、賞品　碁將棋共各々一等より三等迄

撞球大會　競技時日

左記四日間連續擧行

一月十八日（水）午後七時開始

同十九日（木）同

同二十日（金）同

同廿一日（土）同　決勝

- 一、會費　一弗五十仙
- 一、申込期限　一月十五日迄
- 一、申込の際持点數御記入の事（但持点數最低二十点）
- 一、賞品　一等、二等、三等
- 一、コンソレーション、一等二等

今回の競技は春秋合併の大會に付き賞品は特に奮發し現品は近日中に倶樂部事務所に陳列の事としたれば御一覽を乞ふ

大正十年十二月廿三日

日本倶樂部ゲーム委員

理髮業

刈込専門

自午前九時　至午後九時

日曜日は午後六時まで

叮嚀迅速を旨とし刈込專門に精勉强致します

第六街七百八十一番（四十四丁目と四十五丁目の間）

東京庵樓上

日本理髮

清京之助

電話ブライアント三八五九

復寫並に實物寫眞

舊るき寫眞の復寫、引延し、貴金屬美術品實物寫眞、人物撮影等研學の餘暇特に廉價を以て御用命に應じ升

田中旅館內

中村伍一

レキシントン街三百四十一番

電話ニレーヒル三三九八

貸間

便利なる處、清潔なる室、食事付にて日本紳士に貸し度し

『東京庵』第六街七百八十一

トランク、鞄類

工場直接の卸値段にて販賣

Savoy Luggage Shop.
50 E. 59th St
Near Madison Ave.,

舞踏教授

廣宏なる舞踏場、毎日午後一時より十一時迄、特に日本人諸君を歡迎し初歩者に對しては懇切に教授す、六レッスン五弗

National Dancing Academy

Established 1904

120 W. 125th St.,



メラクリノ巻煙草

（世界到る所にあり）

紐育、ブロードウエー一七六七

電話サークル四九〇〇

日本人部主任　ジョージギブス

御一報次第日本生れにて日本語に精通する同氏參上特に御便宜相圖申候。

[illegible]オールド　ボンド街十[illegible]大英國煙草製造株式會社[illegible]トリオ市、[illegible]